昭和二十一年八月二十五日　西塩田青年團報　第一號（一）

西塩田青年團報

創刊號

發行人　小池恭正
編輯人　曲尾重德
長野縣小縣郡西鹽田村手塚
發行所　西鹽田青年團
印刷所　上田市馬場町　秀信社

御挨拶

團長　小池恭正

村民御一同樣並に男女青年團員諸君に御挨拶及び御願ひをさせて戴きます。私は今春男女青年團が一本建として結成せられて以來不肖の身も省ず、團長の要職を汚して居ります。青年團員諸君には就任以來今迄御挨拶もする機會がなく延び〳〵になつた事を本當に申譯なく思つております何故私の如き淺學非才、取るに足らざる未熟者が團長等と言ふ椅子を預けられる樣になつたのか不思議でなりません一旦團長となりました以上飽くまで微力を盡し一生懸命やつて見る氣持で進んでは來ましたものの、さて過去を振り返つて見れば、何一つとして諸君の滿足のされる樣な事も出來ず、本當に心苦しく思つております。

今回は我々が、等しく期待しておりました團報も此所に創刊號を送る事が出來る樣になりました事は、誠に御同慶の至りです。

申す迄もなく私達の企圖する所は、團報を通じてお互の意見を交換し合ひ、之に依つてお互の修養の資となし、文化水準を高度に引上げると共に正しき民主々義の理解を深め我々の村をより住心地良い鄉土として、より高度の文化農村として、建設し樣とする所にあると思ひます。

勿論團報は青年團の機關紙で生ありますが、青年團と言ふも村を離しては、全く存在し得ないものであります故、村民御一同樣の、熱意溢るゝ御指導と、御鞭韃の程偏にお願ひ致す次第であります。

終りに團報發行に關し常々御高配を、賜りました、村長殿初め、國民學校長殿、其他深甚なる厚意を寄せられました皆樣に謹んで謝意を表し、誠に取留めもない駄文ではありますが御願ひ旁々御挨拶申上げた次第であります。

創刊を祝して

村長　黑坂重一郎

終戰以來將に一春秋を迎へんとする秋、本村青年團報は遠大の希望を抱いて其の第一號を發刊されました。

青年は現實に挑む理想の闘士であります。理想に生きる青年の自己表現の機關としての本團報の持つ意義は、極めて重大であります。私は其の前途を福祝して、限りなき發展を期待して止みません。

今や私共は確國以來、我民族の嘗てなき敗戰の現實を、身を以て体驗して居ります。住むに家なく宿るに衣なく、喰ふに食なき慘狀は、正視するに忍び得ない狀態であります。思想的には動と反動、保守と急進左翼右翼、と混亂を極めて居ります。乍併我國民の進むべき道は判然として居ります。即ち我日本の再興を確信して、從來の軍國主義を拋棄し、民主々義に依る、平和新日本を建設して、信を列國に取り戻し、再興を計るの外途はないのであります。

其の再興を計るの困難は戰時中の、それ以上のものを覺悟せねばなりません。此の困難を克服して、再興の推進力となる事こそ、青年に課せられたる大使命であります。

戰前に於ては、都市は文化の根源であり、文化の中心地でありました。戰災後の都市は饉に充てる廢墟と化し、農村こそ位置を換へて、生産の根源となり、文化の中心となりました。この農村の文化が中央に反映する時、始めて我日本の民主々義が普及徹底される時だと思はれます。凡そ何時の時代でも興廢の鍵を握る者は青年であります。特に現在の如き封建的思想を拂拭して、民主々義に百八十度の轉換をなす所謂無血革命とも申すべき時に、農村青年の役割は愈々重大であります。

我親愛なる青年團員諸君、諸君の大部分は海を越へて祖國日本の爲に死を賭して戰はれたのであります。戰友の中には武運拙く、征旅の露と消へられた方も、數多くあります。これ等の勇士には皆樣と共に滿腔の弔意を表し、御冥福を祈る次第であります。

皆樣は幸に再び祖國の土を踏んで、祖國再建の爲に活躍する機會に惠まれました事は何と云ふ幸福でありませう。諸君は過去に於て困苦缺乏に堪へられた体驗を生かして、鐵の如き意志と、火の如き情熱を以て、平和日本建設の爲に、御健闘あらん事をお願ひ致します。終りに尙一言申添へたき事は從前の青年團は、男女二本建でありましたが、新發足の青年團は單一青年團であります。女子參政權の確立せられた現在當然の事とは申しながら、劃期的の進歩と申すべきであります。惟ふに歐米に於ける女子參政權問題は其の歷史古く、婦人の關心研究も深く、理解も進んで居つたのでありますが、我國に於ては日尙淺く不徹底の憾なしと致しません。これが啓蒙の責任は、新教育ある女子青年に俟つ處甚だ多きを覺ゆるのであります。切サ琢磨の功を積み、女權推進、個人尊重等眞の民主々義の原動力となられん事をお願ひ致します。

英靈故山に還る

吉澤和雄君（西前山）
昭和二十年九月六日廣東に於て戰死せらる　七月二十五日歸還せらる

小林菊二君（十人）
昭和十九年八月十日大宮島に於て戰死せらる　八月八日歸還

中澤宮次郎君（新町）
昭和十九年十月十六日サンフエルナンド沖に於て戰死せられる　八月八日歸還

竹内勇一君（東前山）
昭和十九年四月十三日南洋群島方面に於て戰死せらる　八月八日歸還

坂口ススム君（野倉）
昭和十九年八月十日大宮島に於て戰死せらる　八月八日歸還

創刊を祝して

國民學校長　竹内敬吾

此の度、西鹽田青年團の有力な一事業として「團報」發刊の運びとなつた由を聞き欣快に堪えない。

農に揣らざるに團「顧問」を依囑せられ、故を以て團の事業計畫書を送られた。再讀三讀して、その計畫の極めて妥當にして、肯綮に當れるを知り、冀くは事の狗肉に終らざるを念じたのであつた。

由來、青年の眞價は志の純眞無雜なるにある。而してその發するや、斷じて成さずんば止まぢる氣概と實踐力にある。

飜つて祖國の現狀は如何？滿洲事變以來十數年に亘る大戰は、徹定的に國力を消耗し、今や同胞擧げて塗炭の苦しみに呻吟しつつある。政治、經濟、思想、文化―あらゆる國家活動の根幹が、或はその貧困に於て、或はその頽廢無氣力に於て、涯なき憂悶を堪へて激動しつつある。

祖國よ！いづこへ？

茲に於て、われ等は叫ばざるを得ない。

青年よ！　起ち上れ！

おんみの純眞なる志操と。鋭敏なる感受を以て、祖國の現狀を直視し、把握せよ。

おんみの博大なる氣魄と實踐力を以て、速かにこれが病弊を打開し、芟除せよ。

人あり歎じて曰く「我に汝の國の青年を示せ、我汝の國の將來をトせん」と

われ等は、この言葉の、永遠なる眞理性を靜思せねばならない。若しも、世擧りて汚辱の中に眠るとも、青年にして純眞敢爲、起ちて警世の聲を發するならば、汚辱は速かに拭はれるであらう。乞ふ一人の力を乏しくする勿れ、一粒の麥地に落ちなば、芽吹き花咲き、百粒萬粒となつてわれ等の手に返るではないか況んや一人の熱情友を喚び衆を聚めて共勵切サするならばよく回天の業をも成就ぐるであらう。

これに反し、青年にして萎靡退嬰、何等の氣魄の存するなく、功利打算、何等の純潔の存するなくんば、擧世滔々として又救ひがたきに至るであらう。

諸君！　起て！

起ちて救世の先驅者となれ蕪言以て創刊の祝辭となすと云爾。

創刊と共に

副團長　小池清喜

待望の團報創刊を喜ぶと共に就任の御挨拶を述べさせて戴きます。不肖教職にあるもの今回副團長の重責を汚す事となり身の非才をも顧みずやるだけの事をやつて見やうと云ふ情熱に燃えてゐます。

一國の興亡は青年にありと叫ばしめた所以を我々は深く肝に銘じておく必要があると思ひます。この言葉と聯關して終戰直後から續いた國民就中青年の心の虛脫狀態を考へた時、此の言葉の意義が強く浮んで來るのであります。一体我々青年の志ざす方向は如何なる点に重点を置くべきでせうか。それは修養して教養を高める事も一つの大きな方向であると思ひます。この言葉に我々は自分とは凡そかけはなれた都會の人を聯想してはゐないだらうか。何處へ出ても禮儀深く物を食べるにも物を云ふ時でも品があると云ふ事のみ頭に置いてはゐないだらうか。讀書するだけでも教養を高める事は出來ない。讀んで內容を取捨選擇して身につける所に讀書の意義があると思ひます。私の考へは教養と言ふことは「どんな仕事でも喜んで出來る」やうな人になることが教養と云ふ形に現はれた實際的力であると思ひます。品が良いと言ふ樣な無形の教養は自然にかゝる人に備はると思ひます。教養は知性であり、この知性が新しき青年の感覺でなければならないと考へます。

今から五百年以前に全歐に現はれた、人間性を價値づけるべく展開された所謂ルネッサンス（文藝復興）が今五百年も遲れて日本に訪づれて來たと見ても差支へないと思ひます。他人の人格を尊重し、自由の中に責任を伴ふ民主々義の根本理念を理解しより良き國を建設する所に青年の使命があると思ひます。

行過ぎは青年の常であり、反省は亦青年のつきものである。間違ひたなら或はもしも失敗したなら非を認めて力強く出直す所に眞の青年の姿があると思ひます。

終りに色々の點で皆樣に御迷惑をかける点が多々あると思ひますが幹部を大いに利用し亦御意見がありましたならどし〳〵云つて下さる樣特に御願ひすると同時に皆樣と共に青年團の健全なる發展を期して行きたいと思ひます。

皆樣と共に

副團長　齋藤民子

七月明けの今日此の頃、台所の隈に鳴くコホロギの聲に何かしら秋の訪れを感じさせられます。

國敗れてより茲に一年、總べて夢の如く過ぎて、私達は聯合軍司令部の膝下に、新らしく民主々義を基調とせる、文化的平和國家の建設に再起せんとして居ります。

この秋に當り私達青年團も新生日本再興の爲、微力を捧げんと努力して居ります。

春光輝く五月、男女一体の青年團が生れてより早や三ケ月、其の間愚鈍なる私が副團長の重職をけがし、何等爲す事なくして今日に至りましたことは、ほんとにお詫び申し上げる外ありません。時恰も新日本建設の途上にあり青年團の使命又重大なるものがあります。もとより淺學非才の私、この重責を全ふし得るや否や省みて誠に危具の念に堪へません。が幸ひに團員皆樣の御援助と御協力により、一意專心之が努力を傾注しますならば、この重責も或は果し得ることゝ思ひます。總て團の隆盛と發展は團員相互の自覺と修養の如何にかゝはるものと思ひます。

青年は情熱と空想と憧憬の時代であると共に、新なるもの、偉大なるもの、高きものへの創造時代であります。

皆樣お互に燃ゆるが如き意氣と力を胸に、理想の我が青年團に理想の鄕土に理想の國家の建設に邁進しませう。

扨て、兼てより團報發刊を企圖致して居りましたが、茲に漸く創刊號を送り出しました事は皆樣と共に嬉しく、喜びに耐へない處であります。

これも偏に、皆樣の深き御理解と御努力に依るものと、感謝の念で一杯でございます今後も益々充實した團報の發行が出來ます樣皆樣の御協力をお願ひ致します。

國敗れても尙變らぬものは大自然のみ。春夏秋冬大自然は常にたゆまざる進歩をつゝけて居ります。私達もこの自然の歩みに遲れぬ樣頑張らうではありまんか。深山に湧出する一滴の水は、大海の源泉であります。私達も新國家構成の一成分子なる事を自覺し一切を擧げて社會の爲お互の幸福と發展のために盡しませう。私は常に皆樣と共に、皆樣のよりよき公僕たらん事を固く誓ひ、團の發展のために幾分なりとも盡力致す覺悟でございます。團員の皆樣尙一層の御鞭韃と、御協力を下さいまして、よりよき成果の實がむすばれます樣お願ひいたします。終りにのぞみ皆樣の御健康と、御奮闘を期待致します。

原稿募集

〆切　毎月二十五日

感づる儘に

總務部長　重田勝人

國破れて山河仕り？敗戰に喘ぎ民主、平和、自由の美辭に醉ふて徒なる華美放從を追ひ、私利私慾に走りて己を顧る事も知らず、果は自暴自棄に終らんとする世狀を看る時愚とも云はんか、唯哀といふより外其の言葉を知らざるなり。

顧て一度自然の美に思を馳せん、我を育みし故鄕の山河は變らざる溫容と盡きざる微笑とをして、我子の惡戲を抱擁する母の如く在りなん此の母の姿に吾は何を以ちてか詫びん。

地下には必勝を語り生死を誓ひし同胞在り、此の靈に吾は如何でまみ得ん。

敗戰の責を問ふ財閥…否軍閥…否天皇…否々己が力の足らざりしを思ふべし少くとも氣持においては斯く在り度し

此所大地に膝ま付き冥目靜想故國の山河に將又護國の一念に、肉燃え盡せる同胞の靈に、唯再建日本を誓ふあるのみ…同胞よ安らかに眠れ、君が血潮は吾に繼承し在り、人心如何に變らんとも大和島根の在らん限り、吾人はきつと〳〵誓ひを果してみせん…

想ふに己が信念を表現し實行に移す處眞のデモクラシーといふならんと案ずる時。心虛し、唯徒に理窟のみに奔るあり、華美をのみ追ふあり、金物を得るに汲々たるあり之如何でか人生の幸福を得べきや。心空しき理窟は社會を支配し得ず、情虛なれば錦衣を纏ふも錦衣は身をも飾るに足らざるべく富貴を得んか富貴もまた心の滿足をも得ざるべき。

人間は感情の生物なり情に足りて始めて滿足を得ん。心空しき理窟が如何で社會の救濟を得べきや、愛情の無き世界が如何でか人生の幸福を招かん。感情と理論との融合において眞の理論が生れ社會の構成が育れるなり、獨善的理論にのみ汲々たる者に何くんぞ手を握るを得んや。

乍然又一面より觀て思ふなり、生活的文化的充分なる裏付が在りて眞のユートピヤ社會ならんと、例へば有產無產勞働の階級の如何を問はず職業の何を問はず、勿論個性的には否めずと謂ども萬人一應滿足出來得べき、生活的文化的裏付が有りてこそ理想社會ならんと。

曩に生活的向上を企つ處の團体の生れるあり、此處に又文化的推進の任を擔ひたる本團の發足をみる。兩者の間に融け切らざるあるは因して那邊にありや。相似の環境に生れ理想を同じうせる兩者なれば必然的に融合せざればならざるからなり。

吾人は飽迄青年たるの自覺と純眞の貴さを忘れず理想に邁進せん愛と情とに依り團結せる吾に何んの敵か在らざらん。何んの躊躇か在らざん。村內諸賢も必ずや贊してわが味方ならんと信ずればなり。

創刊に當り

文化部長　曲尾重德

敗戰の日八月十五日は再び巡り來た。吾々はこの記念すべき月を迎へ、些か過去一年間を省るのも極めて意義深いことゝ思ふ。

言ふ迄もなく、吾々は敗戰の事實を嚴肅に又深酷に體驗した事であらう。

肇國以來一度も經驗のなかつた事實だけに、國民はその當時何をなすべきか、全く考へる能力を失ひ、又考へやうともしなかつた。所謂極端な虛脫の狀態に陷つた。それは戰爭が如何に國民、就中青年に與へた影響が大きかつたかを證明するものであらう。

そして各々は無我無中で食ふ事のみ生きることのみを追ふに、全身全靈を傾けて、早や一年は過ぎたとも言へやう國民は「何故に負けたか」又「今後如何にすべきか」を考へる前に、お互に自分ばかりが、だまされ、ふみつけられ損をした樣に考へ込み、果は他を非難することのみを事としては居なかつただらうか。

これは日本人通有の思想の貧困から生ずる惡弊かも知れぬが、單純で利用され易く、壓迫され委縮し切つた過去の日本人の一種のひがみとしては無理もないことでもあつたらう……。

×

然し乍ら敗戰に依つて、國民は、日本自體の國民的勢力ではどうする事も出來なかつた今迄日本を根强く支配して居た誤つた超國家的、軍國的封建性は徹底的に倒されて、所謂ファシシズムよりデモクラシーへと、一大轉換を招來し、爾來民主々義運動は急速度に展開をみつゝある。

これは好むと好まざるとに拘らず、必然的な方向であり又吾々の敗戰原因の究明による歷史的事實が雄辯に立證して居る所である。

吾々は單にポッダム宣言の履行といふ受動的な態度から一步前進し、吾々自体の自主的、積極的な努力と、責任ある行動により民主々義國家の建設に邁進せねばならぬ。

そして吾々青年は、その活動性と、强力に滿ちた勇敢なる情熱と意氣、純眞にして漸新なる批判力により、當然その推進力とならねばならない——或は過去一年間にみられた虛脫は、最も衝動を受けた青年の、事態の急變時における一時的の現象としても——吾々が過去における歷史的事實を檢討する時、始の大業就中明治維新の大業が若い青年の力によつて完成された如く今後の眞の民主々義を基調とする平和國家建設の使命も吾々青年に依つて果さるべきであると確信する次第である。

×

然らば吾々は如何にして、この使命を果すべきであらうか。私は先づ第一に吾々自身をよく知ることだと思ふ。吾々は戰爭により自己を忘却してしまつた。日本人は世界一であり、世界を支配するものだと教へられた。そして吾々はその貴い生命と純情を神と云ふ名前により取引せられる一箇の商品と化してしまつた何も知らず、上から强制せられ、自己の自由も意志も全く抑へられて、一箇の木石と化せられた吾々は、今こそ正しく吾々の本當の姿を見出さねばならない。

吾々は眞直に現實の吾々を正視せねばならない。正視する眼を持たねばならない。そして新日本を擔ふ正しく强い青年の素質を具へねばならない。

青年團としても過去におけるそれの如く、官製的行政機關、或はその補助機關ではない。又單なる修養團體でもない。飽く迄も自主自立の根本精神に則つた、躍動する青年團であらねばならない——團員の强力なる團結と、その責任に於て——

第二に敗戰原因の究明であらう。日本は何故に敗けたかそこに吾々は、幾多の缺陷をみ出すであらうが、就中如何に非文化的（物質的にも、精神的にも）であり野蠻的であつたかを知る事が出來る。

斯るが故に、極めて廣い意味に於ける文化の向上發展を圖らねばならぬ。これによつてのみ、破壞され盡した、鄕土を、日本を再興し得るものと確信するものである。

しかして眞の民主的平和國家として再興をみた時に、この戰爭によつて拂つた極めて大きい犧牲をも生かす事が出來るであらう。

×

本團に於ては　今回眞の民主的見地に立脚し、鄕土の建設と發展を目標として、論說調査研究、報導、輿論、文藝等を掲載し、民主國家確立發展に些か寄與せんと、こゝに青年團報創刊の運びに至つたのである。

團報は團の機關紙であるのは勿論、鄕土の啓蒙運動に又その報導機關としての使命を果さんとするものである。

本團報のよりよき發展のため、村民各位の限りなき御協力、御後援を切願し、併せて團員各位の愈々御健闘を願ふ次第である

×

尙本團に於ける本年度文化部事業計畫は、左記の通りに付、憂村憂鄕の團員各位の一致結束以つて、本團目的達成に共勵せられん事を重ねて願ふ次第である。

△文化部事業計畫

修養班　圖書、講習會、講演會、研究會、討論會等修養關係事業

報導班　團報發行、輿論調査等其他報導宣傳事業

藝術班　音樂、映畫、演戲、等藝術一般事業

企畫調査班

文化運動全般企畫、政治經濟、思想研究對策

事業部の構想

事業部長　竹下信太

我々青年は日本前途は決して悲觀すべきでなく、眞に我々が民主々義と平和主義とに徹底し協力一致奮勵するならば希望の海は洋々として前面に展開してゐると信ずる、併し何せよ八年に亘る戰爭に依り國力を極度に消耗し、加ふるに敗戰により秩序ある平和經濟への轉換を一時不可能ならしめたと共に社會の安寧秩序をも紊し、之等が社會生活部面に於て國民に與へた損傷は莫大である、この損傷を率直に承認し復興に努力せねばならのぬが再建日本を擔ふ青年に果せられたる使命である事業部として取上ぐべき事業は此處にあると確信する、終戰後の現實に即應し、且つ平和日本建設の方途に合致したる整理を社會事業に就て施し社會秩序再建の基盤を確實にし社會生活の進路を明朗なるものとし、所謂虛脫狀態から脫却することが必要である此の事は口で言ふのは易いが實行には至難が伴ふ。併し此の整理は成り行きに任せて置いても何時かは必ず行はねばならぬ所の處置である。然るに之を成り行きに任かせるのみならず、秩序ある整理を不可能ならしめる憂が累加する今や新時代は此の整理を革新性に富む青年の熱と意氣と積極性とに訴へて居るのである我々は社會事業の推進者であるといふ氣概に燃え、新社會人として恥しからぬ見識と抱負を堅持し、個性の完成に努め四圍の狀勢に精通し、常に正道を活步せる青年として結束以て手近くは村當局の社會事業に協力し推進力と成り、鄕土愛の精神を顯彰せねばならぬと共に大きくは國家社會のそれに貢獻せねばならぬ。

—×—

最後に事業部に於ける本年度事業計畫を左記の通り決定した次第である。團の目的達成のため、絕大なる御後援御協力を願ふや切。

（事業部事業計畫）

一、食糧增產指導
　1、遊休土地の利用
　2、自給肥料、客土法等科學的經營の資料蒐集並指導
　3、自警團の組織勵行
　4、農藝研究會開催斡旋

二、食糧危機對策
　1、甘藷苗芋、其他未利用資源の活用
　2、農產物の作柄並收穫狀況調査

三、遺家族、引揚同胞、戰災者ノ援護問題の指導
　1、英靈供養
　2、農作物の簾價特配

四、其他社會事業

（以上）

挨拶

厚生部長　大庭信人

終戰後一ケ年—凄しく吹き荒ぶ食糧問題、惡性インフレ問題等々、重なる惡狀件を包含して、日本國民、就中、青年の意氣さへも挫かれんとして居ります。此の時に當り、日本國民、特に吾等若き青年が、此の惡條件を克服して、新しい平和日本建設に、一致團結して邁進しなければならないと思ひます。

私は此所數年、村の方の樣子も分らず、而も敗戰と言ふ冷嚴なる事實に遭遇し、復員當所は、全くの虛脫狀態、拱手傍觀、と言つた樣な狀態でありました。

斯樣な過渡期に當り、男女青年一本建西鹽田青年團の新發足を見、計らずも復員後日尙淺き私が厚生部長に選任されました事は、誠に意外中の意外事であります。辭退するにも、なんだかあまり男らしくない、と言つた樣な感じも若干手傳ひまして、遂に現在に至りました。

此の上は、及ばずながら微力を盡くして、村團のために、鄕土發展のために、少しでも多く貢獻し度い所存であります、團長殿を始め、團員各位の御指導御鞭韃の程を切に御願ひ致します。

尙甚だ粗雜ながら、本年度の事業計畫を左の如く建てました。

一、体育大會及講習研究會
　イ陸上競技（十月の豫定）
　ロ卓球大會（秋季又は冬季）
　ハ出來得ればスケート大會

二、保健事業
　イ、團員の體重測定、男女年齡別統計表の製作
　ロ、其他道路の清掃、危險箱の設置、衛生講話等

三、其の他同胞援護事業、勤勞奉仕等厚生事業

役場

今年の納稅について

地方制度の改正に伴ひ稅制の改正も全面的に改正される可く目下議會に於て審議中なる事は皆樣御承知の通りであります、從て二、三のものを除きすべての稅金は徵收延期となつて居りますので後半期に於て徵收する事になると思ひますが其の点御了承をお願ひいたしますまだ確たる事は判りませんが村稅に於て增率される大体の見込は左記の通りであります

（昭和二十年度ニ比較）

一、地租附加稅　四、〇倍
一、家屋稅附加稅二、二倍
一、營業稅附加稅三、八倍
一、獨立稅　三、〇倍
一、村民稅　一戶當四〇圓

右の外縣稅に於ても縣民稅が創設されて一戶あたり四〇圓其他すべての附加稅も相當增額される事と思ひます

尙納稅に關し特に御願いたします

過般村常會に於て御了解を願ひすべての稅金は生產貯金より納入して頂いて居るのですが未だ生產貯金其他之に替る可き貯金のない方が多少ありますが御都合に依り納稅貯金其他名稱は何でもよろしくありますが農業會に貯金口座をもうけて頂く樣特にお願いたします

篤志寄附

一、金參拾圓　福田金一郎殿

右本團々報發行費として御寄附下さいました、紙上を以て厚く御禮申上ます

西鹽田青年團

國民學校

工藤、笠原、柳澤、東川の四先生お元氣にて復員さる

七月八日　農繁休業終り本日より勉强に入る。味噌釀造はじまる。

七月九日　分會校長會

七月十日　農業會よりテンタウ虫ダマシ刈、大豆播奬勵金を受く（三百五十圓）

七月十一日　三ケ村馬鈴薯種圃除草に高等科生出動。

七月十二日　麥刈（宮ノ入）（矢の倉）

七月十三日　幻燈映寫會（發疹チフス）、高女生午後役場のガラス磨き奉仕

七月十五日　祇園祭

七月十七日　塔ノ原農場麥脫穀（高等科生、午後全職員）

七月十八日　初一初四支會學年會、支會理科研究會

七月二十五日　ツベルクリン注射

七月二十七日　ツベルクリン反應檢査

七月二十八日　夏期農繁休暇に入る。

作業に勉學に毎日暑さととつくんで皆元氣です。

分團ニュース

十人分團

七月二日　豐かな黃金の秋を祈念して齋田田植終了

七月六日　外地引揚同胞援護の爲、各家庭より生活必需品集荷

團員一同月例体重測定をなす

七月二十五日　小林毅君滿洲より無事歸還す

七月二十八日　ビルマ方面に於て勇戰奮鬪、遂に護國の英靈となられた佐藤甫君の御宅を區民、團員代表弔問謹みて哀悼の意を表す

七月三十一日　分團耕作地より收穫せるサヽギ豆疎開者戰災者等に配給す

東前山分團

七月九日　分團臨時總會を開催。厚生部より、海外引揚者援護物資供出につき說明あり、團員の活躍を懇望する。また文化部より團員有志による讀書班の提唱があつた。

七月十日　役員以下多數出動し、手分けにて引揚者援護物資蒐集に當ゐ、部落民諸氏の同情協力により豫期以上の成果をあげることができた。眞心こもつた品はリヤカーに積まれて役場へ

七月二十九日　男女團員三十名出動、曇り日の午前中を當の依頼による第一回山林下草拂ひに活躍。愉快に豫定の作業を終了した。

七月三十一日　文化部提唱の讀書班を結成、加入者四十名、早速雜誌「日本評論」以下十册、パンフレット「自由の問題」以下七册の回覽を始めた。獨分團文庫備付圖書は「吾等いかに生くべきか」以下十二册を購入した。書籍の入手難をかこちながらも、團員は自己研磨のため精進をつゞけてゐる。

西前山分團

七月六日　團員一同月例体重測定をなす。

七月七日　役員會開催し各部豫算及び計畫に付協議中。

七月十日　海外引揚同胞援護物資蒐集に協力し役場迄搬出す。

七月二四日　團報投稿原稿募集に關し部會開催協議す。

七月二五日　故陸軍兵長長吉澤和雄君の英靈歸郷に付團員一同歸迎御迎へをなし謹しみて哀悼の意を表す

手塚分團

七月八日　午後八時より役場階上に於て臨時總會開催民主的分團則を決定即時施行。

七月十日　午後八時より第三班集會所前に於て役員會開催、勤勞奉仕實行方法に付協議

七月十二日　西蓮田農業會手塚支所（舊手塚區集會場）始業式擧行、七月十三日より始業さる。

七月二十三日　午後八時半より大字事務所にて役員會開催外地復員者歡迎會の件、顧問の選出、入會者の件に付協議。

七月三十日　午後八時半より大字事務所にて役員會開催未利用資源供出實行方法に付事業部より報告及協議

新町分團

七月五日　分團總會

輿論調査、慰勞音樂會開催案決定來る十四日開催のこと〻し極力準備、練習等は〃

七月十四日　慰勞納凉音樂會〃

〃歌と踊の夕〃於新町公會堂。極めて盛會裡に終了し得たるは區民各位の御理解と絶大なる御援助は勿論、出演者各位並に團員の一致團結の賜と深く感謝す。

七月二十一日

1 音樂會に對する輿論調査

2 前回輿論調査に對する發表　意見の交換

3 文庫並に圖書調書の件

分團圖書貸出は毎月十日二十日、三十日とし團員は勿論區民全員に貸出を行ふ。尚貸出制限は三册迄とし期間は十日間とす

4 回覽圖書「婦人朝日」回覽中

七月二十八日

華道講習會開催、主として女子團員受講。

池田先生に依る「古流」

尚本講習會は毎月三回當分間實施する。日時は其の都度連絡、男子團員並一般區民の方々の受講を希望。

山田分團

今春山畠二〇〇坪開墾、甘藷二千本插植す。

七月六日　朝食前第一回除草を行ふ。

七月十五日　分團保管所有せる演劇用諸道具の虫乾し

七月二十五日　朝食前山畠の二回目除草實施。

野倉分團

七月六日　役員上田市へ出張圖書十册購入す。

七月七日　分團全員にて未復員留守宅並戰死者家庭を訪問、勤勞奉仕を實施す。

七月八日　外地引揚同胞援護物資蒐集全員出動、食器、衣類、草履等相當數集る。各位の御協力を感謝す。

最近の復員者

部落名	氏名	前住地
東前山	横内勇二	香港
西前山	瀧澤泰明	華中
〃	坂部榮俊	ジヤワ
〃	宮澤千吉	マレー
手塚	小池喜代治	華中
〃	箱田貞良	華中
〃	齋藤昭男	スマトラ
新町	宮越西雄	シンガポール
〃	安藤文男	華中
〃	瀧澤一男	タイ
〃	中澤鶴一	華中
〃	關學	〃
〃	吉池秀榮	〃
〃	山極傳	ジヤワ

厚生部よりの御知らせ

各分團男女別平均体重左の如し

十人	男子	一四貫五七〇	
	女子	一一・一五〇	
東前山	男子	一四・二九〇	
	女子	一二・九六〇	
西前山	男子	一四・二九六	
	女子	一二・二三〇	
手塚	男子	一三・九〇〇	
	女子	一二・七〇〇	
新町	男子	一三・五〇〇	
	女子	一二・二四〇	
山田	男子	一四・四九〇	
	女子	一二・九五〇	
野倉	男子	一三・五八〇	
	女子	一二・三八〇	
村團	男子	一三・六三〇	
	女子	一二・七五〇	

村團及各分團の男女年齢別の平均は紙上の都合上略致しましたが、細部は各分團へプリントで御知らせしてありますから惡しからず御諒承願ひます。

×　×

海外引揚同胞及被災者援護物品寄集に關し皆樣の御協力により目下續々の非常なる御協力に對し厚く謝意を表します。

事業部よりお願ひ

未利用資源の供出に關しては目下皆樣方の非常なる御協力により目標完遂に努力して居ります。益々御協力を願ます

論壇　青年諸君に

東前山　黒坂周平

「農村は將來を食つて生きてゐる」とはある經濟學者の言葉である。これはどんな事を意味してゐるだらう。

諸君は今から約二十年前、昭和初頭のあの慘憺たる農村の經濟的暗黒時代のことを御存じだらうか。青年團の諸君の年齢から言へばまだ小學校入學以前か、大きくなつてゐた人でも尋常一二年の頃の事だから恐らくはつきりした記憶はもつて居られない事と思ふ。然し思出話として兩親兄姉の方々から折にふれて聞かされてゐる事でもあらう。經濟學的學用語を用ひれば所謂資本主義經濟の爛熟期に於ける必然の運命として全世界を覆ふた經濟的大恐慌がこの小さな農村にも容赦なく押し寄せて來たのである。顧ふに眞二圓五十錢、米一俵十何圓、といふ後代の語り草になりさうな農產物の暴落は數年にして農村を全く疲弊と困憊の淵に陷れてしまつた。昨日はあの家が破産した、今日はこの會社が倒れたといふやうな噂は日常の會話として珍らしいことではなくなり農村は全般に亘る經濟逼迫から來る生活苦、それに伴ふ自殺、强盜、殺狂等々、頻々と耳目に傳へられる世相は、目下の大都市に於けるそれより寧ろ民族的自覺もなかつたと思ふ。

學校へ辨當を持參しない兒童は一日毎に增加し、農村に於ける青年男女の結婚の蔓延が最早放置することの出來ない狀態にまで至つたは皆こゝの頃の事であつた。村の財政なども全く破滅してしまひ、村團及各分團の男女年齢別の平均は紙上の都合上省略致しましたが、細部は各分團へプリントで御知らせしてありますから惡しからず御諒承願ひます。

×　×

海外引揚同胞及被災者援護物品寄集に關し皆樣の御協力により目下續々の非常なる御協力に對し厚く謝意を表します。

事業部よりお願ひ

未利用資源の供出に關しては目下皆樣方の非常なる御協力により目標完遂に努力して居ります。益々御協力を願ます

論壇　青年諸君に

東前山　黒坂周平

「農村は將來を食つて生きてゐる」とはある經濟學者の言葉である。これはどんな事を意味してゐるだらう。

諸君は今から約二十年前、昭和初頭のあの慘憺たる農村の經濟的暗黒時代のことを御存じだらうか。青年團の諸君の年齢から言へばまだ小學校入學以前か、大きくなつてゐた人でも尋常一二年の頃の事だから恐らくはつきりした記憶はもつて居られない事と思ふ。然し思出話として兩親兄姉の方々から折にふれて聞かされてゐる事でもあらう。經濟學的學用語を用ひれば所謂資本主義經濟の爛熟期に於ける必然の運命として全世界を覆ふた經濟的大恐慌がこの小さな農村にも容赦なく押し寄せて來たのである。顧ふに眞二圓五十錢、米一俵十何圓、といふ後代の語り草になりさうな農產物の暴落は數年にして農村を全く疲弊と困憊の淵に陷れてしまつた。昨日はあの家が破産した、今日はこの會社が倒れたといふやうな噂は日常の會話として珍らしいことではなくなり農村は全般に亘る經濟逼迫から來る生活苦、それに伴ふ自殺、强盜、殺狂等々、頻々と耳目に傳へられる世相は、目下の大都市に於けるそれより寧ろ民族的自覺もなかつたと思ふ。

學校へ辨當を持參しない兒童は一日毎に增加し、農村に於ける青年男女の結婚の蔓延が最早放置することの出來ない狀態にまで至つたは皆こゝの頃の事であつた。村の財政なども全く破滅してしまひ、村の作つた農作物は何といつても多くの余剰を農家の財布の中に入れてゐる。柿の木一本千圓になり李一貫匁二十圓三〇）は兎に角開闢以來の事なのである。然しこれが一体農村の明るい將來を豫約するものだらうか。世界の現狀なり經濟の理論なりに少しでも關心を拂ふものは誰でも若干の不安を感じないでは居られないだらう。目下急速に回復しつゝあるあの米大陸に於ける巨大な農業生產力が完全に昔の姿を取り戻した曉は果して日本の農業經濟はどうなるだらうか、その莫大な生產品は最早關税障壁も通商外交も自主性を失つた日本、完全な市場化するに相違ない。その時我々農村の營々と作り出す米は幸は柿はどういふことになるか。科學と物資に物いはせた巨大な彼の生產力、高か家畜を利用した人力を極端に制約せられた土地に賴る零細な我の農業力、B29と竹槍の取組はこゝにもある。恐慌の理論を含む資本主義經濟の原則は何處にも通用する。農民が働けば働く程食へなくなるといふやうな時代が一丁度昭和初期に於けるやうな暗黒時代が再び見まつてこないとは誰も保證出來ないのである。現狀のまゝでは農村は早晩行詰りが來る。それに對する對策を果して現在の農村の誰が考へてゐるだらうか。以上は農業經濟一般についてのみ話である。今や貯金は封鎖せられ新圓は發行せられ又近く軍需補償打切りが發令されやうとしてゐる。政府のかゝる懸命な努力にも拘らずインフレはとめどもなく昂進する。こゝ數年にして吾々が農村に及ぼすか。ドイツの前大戰後のインフレが極限に達した頃ドイツ農村は如何なる運命にあつたか、かうした農村將來に對する見透しをつけることなくして一体明るい住み良い農村の建設など期待し得る筈があるだらうか。

否問題はそれのみではないしつかりした村をつくるにはしつかりした人間が先決である。しつかりした人間はしつかりした教育にのみよつて作られる。その農村の將來を全くる決定するといつてよい重大な教育―殊に青少年の―農村の人々はだれだけの氣構へをもつてゐるだらうか。

町に新しい喫茶店が出來たことは知つてゐても村の國民學校が戰爭以來の雨漏り屋根屋で村の教育のため頑張つて居られる先生方に果してどれだけ下宿や貸屋の斡旋があつたのであらうか（役場の人々の懸命な努力は別として）

問題はこれで盡きたのではないが私が特に以上のやうに例の問題について賢明なる當事諸君の眞劍なる御考を御願ひしたいといふ所以は何かしら農村は現在の狀況に甘んじ將來に對する構へを忘れてゐるやうに思へてならないのである。迫り來る冷酷な現實に無關心で居すぎる。つまり將來を現在食つてしまつてゐるのではないかと思はれてならないからである。

人間といふものは馬鹿なもので、病氣にならなければ健康の有難さを思はず災難に會はなければ平時の幸福を感じ得ないのだ。病氣災難にかゝつて初めて大騒ぎをして神佛に頼んだりする。それでこりゝ〳〵と懲りる

農村青年と文化

手塚關靜子

終戰後早や一ケ年封建的制度は改革せられて自由と民主々義の生活に轉換しつゝあります。此の平和なる國家を建設するのには如何に文化が必要なるかは云ふまでもありません。平和的文化國家の建設は現在の青年が文化建設に努めるか否かにより國家を動かす一つの原動力と成るものではないでせうか。又我々農村青年は農村文化に努め明るく住み良い村を建設するのが青年の責務であると思ひます。

文化創造の中心たる青年團によつて明朗なる潤ひのある文化を採り入れたいと思ひます。此の責務を果すには青年自己の修養が第一だと思ひます。本村青年團にも文化部が設けられて種々教養と知識の向上に努めて居ります事は非常に喜ばしい事です。私達青年は我が村の文化水準向上のために平和を愛する若人の意氣で村の生氣を換起し村を充實させるのが私達の責任であると思ひます。村を充實させ、やがては國家を建設し廣く世界の平和をはかるのも青年の力そ◎ものゝ如何によるものと思ひます。

青年よ！　夢つて農村文化の建設に邁進致しませう。

創刊所見

新町　山極正之

めまぐるしい國内情勢に應へて我等青年にも新しい息吹を持つた體制が要求されて來た。正しき信念と發溂たる實行力を堅持してこの新生日本に生きんとする我等こそ時代の推進力でなければならぬ。この我等の指標として生れた「青年國報」――嘗て此の樣な青年の心の糧があつたらうか。聲明の鐘を打ち鳴しつつ現出した團報こそ我等のオアシスに憩ふべく斬新なる內容と優美なる編輯を企圖して創刊せんとする團報をして青年團の一部反動分子の擧措の如くに報道せし諸兄よ宜しく再考あれ。「凡そ一國の盛衰は青年の意志如何にかゝる」とは古人の至言ではないか。我等は日本未曾有の轉換期に直面しその責務の重大なるを痛感すると共に「新團報の中へ漲然となつてとけ入り、國家再建の中堅分子として役立ちうる人格の所持者たるべく大いに一般的教養就中藝術的教養を涵養すべく共勵切サしやうではないか。

こうけい　みねぎし

過去十年近く續いた戰も敗れ去つた。そして破壞され徹底的に混亂した現實のみが國民に殘された、封建的軍國主義組織は潰え、新しい、民主々義的な組織にあらゆるものが、組み替へられつつある。

現實的な、具体的なものに進みつゝある。

實に科學的なものこそ、眞に民主々義的なものである、さらば民主々義復興は、科學的たらざるを得ない。現在最大要請である食糧政策、農業生産の復興計畫等は、實に此の科學的基礎に立脚せざるを得ない。之等の諸施策が、科學的、計畫的に實施せられるために、眞實の狀態を把握する要がある。此の現實を社會的な大量現象として把握する爲に、今迄統計擔當者は、不斷の努力を傾注して來た所である。

而して、國民厚生生活の基礎である、諸産業の復興、特に生命維持の根源である、食糧の確保增産及び農業民主化を完遂するための農業組織の再編成等は、現今農業問題の最大緊事である。農林統計の眞使命も之等の基礎ハ握なるに外ならない。斯る意味に於て農林統計の科學性が强く、要請せられて來たのである。國家復興の基礎である農林統計の科學的妥當性、特に其の精度は一に地方統計の實務を擔當する者の双肩にあると謂ふのも過言ではない。

戰時には之等調査擔當者の更迭甚しく、事務不馴のため或は地方事情に迂遠なため、統計業務の施策を誤り、統計としての意義を失つた無用の勞作に終つた實例も少くないと、思ふ。之等の弊害を除去して、眞に科學的なる農業統計を齎み出す爲には、中央地方、民、官、を通じての農業統計を作るもの〻團結――意志の疎通――を圖る必要があり、「國のいしずえ」たる農林統計を作る者（中央、地方の職員、調査員、一般農家を問はず）お互の意志の疎通を圖り、此の重大なる任務の遂行に資するところが少くないものと信じて疑はない。

酒井君は充分に論じ盡し、忌憚のない眞實の意志を疎通せしむることに依つて、農林統計を造つて戴きたい。

農林統計は人民の日々の生活を規制する爲に人民の必要とするものなのである。創えと謂ふ一つの手段として、正確なる統計的數字を持たねばならないのである。

今日米の生産高を正確に調査し能はざる日本人は餓死に値するものとなすべきであらうか。米生産調査に於て眞實が調査されない、根本の理由は遂切なるおそ供出制度にあるに存在なり、取そものと取られるものと云ふ關係に於ては誤査員の數をいかに多くし、調査方法をいかに周密にしても効果はない。穫れた米や麥の數量を調べて、取り上げられるだけ取上げる供出制度は封建時代の、檢見制度の徹底に他ならない。働き者は損をし、怠けても其の日を過す事だけは出來るのが今の制度で二つの制度が人民の政府によつて改められ、十分な報酬を投じて、地味や勞働力等を調査して、即ち客觀的な生産諸の調査に從つて公正な割當てが行はれ、從つて土地を耕する者に人民的政府に對する責任が課せられると云ふ事になつて總ては一變する。農民は村長に對して眞實をかくす必要はなくなる、村長が縣廳への報告に手心を加へる必要もなくなる。

斯樣な統計調査が生れて初めて飢餓と闘ふに役立つ數字が得られる。統計調査をも人民による人民の爲のものとしやうではないか。その爲には政府も村役場も農業會も人民のものとならねばならない。

統計再建の途は日本再建の途である。

青年の夢　私の夢

青年團　O B

青年時代には夢が多い。青年の夢は將來の夢であり、大人の夢は過去の夢である。青年は希望に生き老年は追憶に暮れる。

さて私の夢を語らう。健全なる思想は健康よりの生ずるものであるが、この一年の間に私は心身共に衰弱してゐる。私の思想は流行の失調性かも知れない。ために私の夢も老人くさい過去の夢。

賀川氏のユートピヤ（集約化された耕地、合理的な衞生的な住宅、有畜と機械化された多角的經營、協同的作業）の夢。

青年期に移る頃、自分の作文が活字になつた嬉しい夢を見た。投書した短歌が新聞の欄に「天」で入選した夢をみた。雜誌を買へなくて泣いた小學校時代本を買つた夢をみた。活字の夢、本の夢は、やがて圖書目錄作製、西蒲田圖書館設立の夢、活字組合せの夢に成長した。成長したそれ等の夢は又圖書購入費、編輯上の責任（誤、脫、衝突、迫害）問題まで持ち込で夢は夢を生んだ時報は青年團の教養程度を示すものであり、最も民主的な建設的な村民啓蒙及び報導機關であつた。青年及び青年團體の夢はこれによつて村民の前にクローズアップされた。それが忘れもしない……

それは昭和十五年十月十五日午後三時上田署演武場に於ける特高課の警部によつて村の醫は民の自由は强壓された。先輩各位が苦心して購入した貴重な圖書の數十册は特高課の人によつてロハで强奪された。彼等の夢の殘骸は如何？

村の新聞を奪はれて六年の星霜は悲慘な時と文字を刻んだ今再び、私にはなし得なかつた新聞再刊を團報の形式によつて刊行されると云ふ。村報「製」の中第三は別としても、第一、第二項は明らかに强壓的なるものにして、青年團の今後に對する、一種の抑壓であると思ふ。これに就いては隣側としては到底容認し得ないであらう。更に委員會青年部は當然青年團員であるべきであるのに、何故に委員會青年部として、編輯委員に加はらねばならぬのか。至公至平な時報を發行するものに對して、かゝる言動は正に暴言とも云ふべきであらう。

「無理解なる青年團（一部幹部の方針とも云へる）自体の反動性」と云つて居るが、何を以つて是を稱するか。前記の諸點から考へてむしろ農民委員會側こそ、反動的である。獨裁的である。（一部幹部の）と稱すべきであらう。一方的な唯我的な、自己宣傳のために他を振落さうとすることは、單に村報の今後のためのみならず、日本の民主化に對する大きな障害である事は言を俟たない。

居る事は遺憾とする極みである。論說中是は是、非は非とあるが、これによると委員會側のみが正しいものにみへるそして一般の批判どころか委員會側の言分のみを宣傳してゐる樣に考へられる。又讀後の感想は特高課の人によつてロハで强奪された。彼等の夢の殘骸は如何？

村の新聞を奪はれて六年の星霜は悲慘な時と文字を刻んだ今再び、私にはなし得なかつた新聞再刊を團報の形式によつて刊行されると云ふ。村報「製」の中第三は別としても、第一、第二項は明らかに强壓的なるものにして、青年團の今後に對する、一種の抑壓であると思ふ。これに就いては隣側としては到底容認し得ないであらう。更に委員會青年部は當然青年團員であるべきであるのに、何故に委員會青年部として、編輯委員に加はらねばならぬのか。至公至平な時報を發行するものに對して、かゝる言動は正に暴言とも云ふべきであらう。

「無理解なる青年團（一部幹部の方針とも云へる）自体の反動性」と云つて居るが、何を以つて是を稱するか。前記の諸點から考へてむしろ農民委員會側こそ、反動的である。（一部幹部の）と稱すべきであらう。一方的な唯我的な、自己宣傳のために他を振落さうとすることは、單に村報の今後のためのみならず、日本の民主化に對する大きな障害である事は言を俟たない。

【輿論】

一村民の言葉

村報第三號村報讀後の件に關する鐵城氏の論說を讀んで一村民として農民委員會の發展と將來の爲、敢て私は駄筆を走らせるものである。

それは仲々の名文とも云ふものであらうが、村報の名において將にその馬脚を現して

西塩田青年團々則

第一章　總則

第一條　本團ハ西蒲田青年團ト稱シ本村内居住ノ男女青年ヲ以テ組織シ事務所ヲ村役場内ニ置ク

第二條　本團ハ自主自立ノ根本精神ニ則リ團員相互ノ和親協力ヲ圖リ個性ノ完成ト修養ニ努メ以テ鄉土發展ノ推進力タラム事ヲ目的トス

第三條　本團ニ左ノ分團ヲ置ク

一　十人分團　東前山分團

西前山分團　手塚分團　新町分團　山田分團　野倉分團

第二章　事業

第四條　本團ハ第二條ノ目的ヲ達成スルタメ左ノ部制ヲ設ク

總務部　文化部　事業部

厚生部

第五條　前條ノ部制ニヨリ行フ事業概ネ左ノ如シ

一、庶務　連絡　會計

二、文化　事業

三、社會事業　産業　食糧增産

四、体育　保健　衞生

五、其ノ他目的達成スルニ必要ナル事業

第三章　役員

第六條　本團ニ左ノ役員ヲ置ク

團長　一名　副團長　二名

部長　四名　副部長　四名

評議員二八名　顧問若干名

團長副團長ハ評議員會ニ於テ團員中ヨリ之ヲ推薦ス

部長副部長ハ評議員會ニ於テ團員中ヨリ之ヲ推薦ス（各部男子一名女子一名但シ一名ハ長他ハ副）

評議員ハ四名（男女二名宛）トシ四三名ハ分團長副分團長之ヲ兼任ス

顧問ハ評議員會ニ於テ推薦シタルモノトス

第七條　團長ハ本團ヲ代表シ團務ヲ總理シ會議ノ議長トナル

副團長ハ團長ヲ補佐シ團長事故アリタルトキハ之ヲ代理ス

部長副部長ハ其ノ企畫推進ニ當リ

評議員ハ議事ニ參與シ其ノ他事業遂行上ニツキ代議權ヲ有スルモノトス

第八條　役員任期ハ一ケ年トス　但シ重任ヲ妨ゲズ

補欠ニヨル役員ノ任期ハ前任者ノ殘任期間トス

第四章　會合

第九條　本團會合ヲ分チテ左ノ三種トス

一　通常總會　一　臨時總會

一　役員會

通常總會ハ每年一月一回之ヲ開會ス

臨時總會ハ役員會ニ於テ其ノ必要ヲ認メタルトキ之ヲ開會ス

役員會ハ團長其ノ必要ヲ認メタルトキ及評議員ノ動議アリタルトキ之ヲ開會ス

第五章　會計　其ノ他

第十條　本團ノ經費ハ團費寄附金及補助金ヲ以テ之ニ充ツ

第十一條　本團ノ事業及會計年度ハ每年一月一日ニ始リ十二月三十一日ヲ以テ終ルモノトス

第十二條　本團則ハ役員會ノ決議ニ依リ變更スル事ヲ得

第十三條　會議ノ決議ハ三分ノ二以上出席シ出席者ノ二分ノ一以上ノ贊成ヲ得タルモノトス

附則

第十四條　第九條ノ動議トハ評議員三分ノ一以上ノ合議アリタル場合成立ス

第十五條　施行細則ハ別ニ之ヲ定ム

第十六條　本則ハ昭和二十一年五月二十七日ヨリ之ヲ施行ス

西塩田青年團　役員名簿

團長　小地恭正
副團長　小地清喜
全　齋藤民子
總務部長　重田勝人
副部長　宮澤安子
文化部長　曲尾順總
副部長　黒坂たみよ
事業部長　竹下延廣
副部長　安藤信枝
厚生部長　大庭信人
副部長　小林始榮
評議員（○印は分團長）
十人○佐藤直道　齋藤輝雄
小林始榮　齋藤ふくあ
東前山○小池清喜　大庭信人
黒坂たみよ　安藤信枝
西前山○宮澤正次　兒玉甲子郎
瀧澤常子　金城米い
手塚○樋口榮　倉澤三四軍
山下なあ　關靜子
新町○曲尾軍德　竹内輝雄
中澤みち　横山とき
山田○竹下信廣　竹下義則
齋藤せい　竹下甲子
野倉○重田勝人　小林一繁
竹内つよし　山極千鶴子
顧問（略敬稱）
黒坂重市郎　宮澤峰喜
竹内敬吾　黒坂勝
中島榮知　武田助左衞門
小池育　中島はる
小池ますじ

編輯後記

◇ポツダム宣言の受諾―無條件降服―終戰　それは丁度一年前の出來事であり實に感慨無量であります。

◇今回本團ではこゝに團報發刊を企圖し創刊號を送る事が出來ました。それに際し村長殿始め、先輩諸賢の御理解ある絶大なる御援助を感謝致します。

◇團体と手足だけでバタ〳〵してゐた吾々が耳と目と口を得ました。

◇これで吾々は各々考へた事思つた事に向つて突進出來ると思ひます。

◇今更述べる迄もなく團報の性質は團の機關紙であるのは勿論の事、鄉土の啓蒙と報道を併せ行ひ民主國家の確立發展に寄與せんとするにあります。

◇創刊號に對する一般の投稿並に團員の投稿は極めて多く紙面の都合上到底全部收錄出來ず誠に殘念ですが二號の爲温存致しましたから惡しからず。

◇倘極めて未熟なこの編輯で皆樣の御期待に叛いた感がありますが切にお詫び致します皆樣の御意見により一層馳馬に鞭打ちたいと思ひます。

（編輯室）

□川　柳

兒玉甲子郎

復員兵我子の頬をひげでなぜ　竹下　五郎

夕立や牛は山路にしからるゝ　曲尾　朔男

田の中で手をつき唄ふ蛙かな

西塩田青年團報

第二號

發行人　小池恭正
編輯人　曲尾重德
長野縣小縣郡西鹽田村手塚
發行所　西鹽田青年團
上田市馬場町
印刷所　秀信社

民主苦言

青年團　曲尾重德

吾々が鄉土の民主化を主張するのは、民主化によつて吾等鄉土及び吾々自体にとつて進歩であり利益であると言ふ徹底せる理解の上に、積極的にこれが實現を實行せんとするものであつて、ポッダム宣言を受諾したから仕方なく實行し主張するのだと言ふ樣な消極的な、或は反動的な見解に對しては我々は常にこれを排擊し　又常にこれと闘はねばならない實踐的目標であるからである。――今日我々が直面してゐる聯合軍の占領下にあると云ふ、日本の現狀を見失つたかの如き紛飾多き言論や運動に對して、それが如何に急進的であり、革命的であると言へども、我々の與するところではない――。

×

然し我々は今靜かに、我々の鄉土特に我々農村の現狀を顧みる時に、村人達中でも青年が、眞の民主々義運動にどれだけの關心、乃至はどれだけの努力を見せて居るだらうか。

或は民主化とか又鄉土の建設とか、お互に言ふ事だけは一人前の事を言つても、果して誰がその實踐に努力しつゝある者があらうか。――

それは現在我々農村が直面しつゝある當面の基礎的問題である供出の問題――（强壓的割當と不適正なる供出價格は農家經濟を正常外の狀態に追ひ落して居る）――にしても、又逆に農村必需物資の供給――（工業生產の不振狀態の進行は農村必需物資の供給を制約し、農業生產に作用し食糧供出能力を鈍化せしめ破局的惡循還に陷入らしめてゐる）――の問題にしても、それに對して、我々互はどう考へて居るだらうか。考へないのか、又は考へてもこれを改革する氣持がないのか、又は實踐する能力がないのか、余りにも無關心な狀態だと思はれる。

まだある。農地故革案に盛られた、土地解放の問題に對してもどうであらうか。

これで我々は民主々義鄉土の實現が果して何時の日に望み得るであらうか。

×

まだ〳〵農村民主化の基礎的な解決されねばならない問題は山積して居る。

これらを完全に批判し、解決してこそ、始めて鄉土の民主化は實現するのだ。

要は農村の民主化は、與へられるのではなくして、我々農民のお互に擔ふ責任の遂行であり權利である事を强調したい。

寄附金募集に就いてお願ひ

（總務部）

今般本團運營資金の御寄附を村内皆樣にお願する事にしました。本團運營に就きましては結成以來一方ならぬ御協力と御關心を賜り厚くお禮申上ぐる次第であります、お蔭樣にて機構も順次整ひ計劃を實行に移し皆樣の御期待に背かざる樣團員一同日夜努力を傾注致しをる次第であります

而之が運營資金に付きましては團員の擧金で賄ひをりましたが團費のみにては團報發刊の數ケ月にも足らない次第にて、今般村内皆樣に寄附をお願ひ致し團發展の事業資金に充て度く思ひ立ちお願致す次第であります。

そして吾々は皆樣の爲の青年團として鄉土發展の皆樣の良き協力者たらんと念じをる次第であります。幸皆樣の贊意を得る事が出來ましたなら吾々の喜び之に過ぐるものありません。

就きましては本月二十日頃より團員により各御家庭を訪問の上お願致す豫定でをりますから何分宜しくお願致します。

因に本團の事業概要及經費をお傳へ致します

一、團報發刊　月刊七〇〇圓　年計八、四〇〇圓
二、圖書館利用擴充　月二〇〇圓
三、講演討論會、研究會
四、演藝會巡廻レコード音樂會、映畫會　年一、六九〇圓
五、食糧增產指導食糧危機對策　年一〇〇圓
六、軍人遺家族外地引揚同胞、戰災者援護　年一〇五圓
七、体育大會　年三〇〇圓
八、保健事業其の他
合計二一、二九五圓

〇　〇　〇

英靈故山に還る

荒井保龜君（野倉）
昭和二十年十二月四日華北方面軍第一五一兵站病院に於て戰病死せらる
九月十一日歸還

前島壽老吉君（西前山）
昭和二十年七月十九日中華民國湖南省に於て戰病死せらる
九月十一日歸還

竹内賢郎君（山田）
昭和二十一年三月二十七日奉天に於て戰病死せらる
九月十一日歸還

（產業）本秋の麥作に就て



春以來食糧危機を傳へられながらもどうやらこれまでやつて參りました、これもみな農家各位の御力に依るものと思ひますが、稻作も大体に於ては順調に進みまして、少いながらも食糧の前途に光明を持てる樣に思われます。

今度また來年の食糧事情を支配する麥の作付をする期節が間近に迫りました。

來年こそは今年の樣な病害等を受けない樣にお互に注意してかゝらねばならないと思ひます。

麥作付について農家一般に御注意願ひたいことを少しく書き並べて見ます

（一）作付の方針は大体に於て昨年の實際作付位の面積を確保して戴きます。水田に於てはなるべく多く大麥を作付し、畑作にては大小麥いづれでも結構ですが出來得れば腥黑穗病の發生せる場所は大麥を作付する事が良いと思ひます。

（二）品種は現在作付されて居ります大小麥の品種は種々雜多ですが水田裏作の場合は大麥は、大六角、備前早生、大麥信濃一號、白麥等とし小麥は、伊賀、筑後、オレゴンを主として栽培し、畑作に於ては大麥は水田と同一品種を選澤し小麥は、伊賀筑後オレゴン、小麥農林二七號、小麥農林三九號、小麥農林六六號等を選んで作付をして下さい

（三）種子は採種圃より採種せるものが理想ですがそれが出來ない場合は系統の正しい品種の特長を備へた無病のものを選定して使用すること。そして鹽水選又は風選等により選種し種子消毒を必ず行ふ消毒は水銀劑一號を使用し、尙その後に於て冷水溫湯浸を行ふと完全に消毒が出來ます

（四）整地は不整地播に於ては播溝を平に成るべく廣く作る事、而して播種後は必ず履土をする事、鹽地播は成るべく深耕とする事

（五）畦巾、播巾は常に調和の取れたものでなければなりませんが出來るだけ廣播を行ひ、大体に於て畦巾の三分の一程度の播巾をとる樣にして戴きます。尙八寸以上の廣播を行ふ場合は二條播にいたします。

（六）播種期は十月十五日頃より十月末までに終る樣に計畫して下さい。前作が有つて適期の播種が出來ない場合は移植栽培をお奬め致します

（七）播種は大麥は大体反當り五升位小麥は四升五合程度ですが播種期のおくれるに從つて播種量を增す事は必要です。又右の數量は精選せられたる種子量ですから御承知置き願ひます。

（八）肥料につきましては戰時中より不足續きですが今秋の麥肥同樣に不自由でありますが、從來よりの堆肥增產につきましては、出來得る限りの努力を願ひまして反當三〇〇貫位は施用して下さい。統制肥料の配給は主として窒素肥料ですが硫安換算しまして二貫四〇〇匁位ひの豫定です。隣酸加里の肥料としては草木灰を出來るだけ澤山使用するより外仕樣が有りません又土性改良並に酸性中和せしむる爲石灰を反當十貫乃至十五貫位を施用して下さい。人糞は追肥として出來得る限り多く施用して下さい。

（九）以上麥作上の秋の必行事項を拔書いたしましたですが作付により麥作のすべてが決定致しますので作付だけは是非面積を確保して下さい、作付割當につきましては最近の中にする豫定ですが今から堆肥の造成等に御努力を御願ひします。

篤志寄附

一、金百圓也　役場廳員殿
右本團々報發刊費として御寄附下さいました

一、革ボール半ダース　增島製針所殿
右本團厚生部へ御寄附下さいました

以上紙面を以て厚く御禮申上げます　西鹽田青年團

小麥及び大麥の腥黑穗病防除に就いて

木年の腥黑穗病の大被害については農家全体が非常に辛い体驗をなめさせられたので、今年はかゝる損害を出來得る限り少くするため、左記の防除方法を講じて戴きたい。

腥黑穗病は小麥では「フスベ」とか「サンショウ」等と云ひ大麥では「白フスベ」と云はれて居るもので、麥の種子のみを侵す病氣であるから穗の外觀から發見する事は困難である。然し注意すれば病穗は健全穗より短かく早く枯死し種子の内部は全部黑粉狀の胞子となつて惡臭を放ち、成熟期には破れて黑粉が現れる。

小麥腥黑穗病は小麥のみに寄生し大麥は侵さないが、大麥腥黑穗病は大麥と小麥と双方に寄生するから兩者は異る病害である

腥黑穗病の傳染方法は種子傳染と土壤傳染との二つある種子傳染は黑粉狀の胞子が種子の表面に附着し、これを播種した時幼芽の基部から侵入して發病するのである。土壤傳染は圃場で立毛の時胞子が落下して土壤中に入り、この畑に麥を播種した場合に發病するのであ。小麥腥黑穗病は種子傳染することが土壤傳染より多いが、大麥腥黑穗病は逆で、土壤傳染が主で種子傳染は少い。

水田裏作麥は土壤傳染は起らないで專ら種子傳染で發病するから種子消毒をすれば完全に防除出來る。畑作麥では種子傳染と土壤傳染によつて發病するから、先づ種子消毒を行ひ、年々發生の多い處は土壤傳染で發病するのであるから土壤消毒を行ふ

防除法

（一）種子消毒　種子傳染を防除するため、水銀製劑一號（ウスプルン）の千倍液（水一斗に約五匁溶解）の中に三十分間浸漬消毒して取出し陰乾して播種すればよい、消毒液一斗に對し麥種子二斗位は浸漬出來、同一液を連續三回位使用出來るがこの場合、種子が水を吸ふ爲其の都度消毒液の補充をしなければならない

裸黑穗病の防除を兼ねて種子消毒ずる場合には、前記ウスプルシ消毒を行つた後に風呂湯浸又は冷水溫湯浸法を行へば良い

（二）土壤消毒　土壤傳染を防除する爲、六斗式ボルドウ液を反當三石の割合で如露を用ひ麥の葉上から撒布する。撒布の適期は十一月下旬から十二月上旬で、これより早くては効果がない。ボルドウ液の代用に石灰硫黃合劑の五〇倍液を反當三石撒布すれば同一効果がある。土壤消毒を行ふ場合は藥劑の撒布量と撒布適期を嚴守することが大切である

▲麥種子消毒について

麥の病氣は種子によつて傳染するものが多いからこれを豫防するには、冷水溫湯浸又は風呂湯浸、或は藥劑に依る種子消毒を行ふ事が最も大切です。消毒は大麥及小麥の腥黑穗病は冷水溫湯浸又は風呂湯浸が絕對的に有効で藥劑消毒は無効です。これに反し其の他の害病は冷水溫湯浸、風呂湯浸よりは、ホルマリン、ウスプルン、硫酸銅などの藥劑消毒に依る方が効果は確實です。

○冷水溫湯浸のやり方

前に記した樣に冷水溫湯浸は麥の腥黑穗病に効果のある消毒ですがこれを行ふにはどこまでも、溫度、時間、操作を正確に行はねばなりまん。

（一）―浸水、先づ第一の操作として種子を冷水で六―七時間浸します

（二）溫め桶―一つの桶に攝氏五十度位の湯を入れ、種子をこれに二分間程入れて溫めます。

（三）浸し桶―別の桶に攝氏五十五度をたゝへ、溫め桶から引き上げた種子を五分間浸し、良くかきまはして溫度を均一に受けさせます。此の間絕へず寒暖計で溫度を調べ熱湯と冷水を用意して置いて溫度の調節を計ります

（四）冷却と乾燥―浸し桶に五分間浸して引きあげ直ちに冷水に入れて冷し、日蔭で莚干を行ひます。

○風呂湯浸のやり方

入浴後の風呂を利用し順次溫度の下つて行く溫湯の中に種子を浸す方法です。

仕舞風呂を普通より少し溫め（攝氏四十八度位）て火氣を消し、種子をザル又は袋に入れて浸し翌朝取り出して、蒔き付けるのです

○藥劑による消毒方法

（一）ホルマリン百五十倍液（ホルマリン一ポンドを水三斗七升五合にとかす）に麥種子を十五分間浸漬して引き上げて水洗してから蒔付けます

（二）ウスプルン千倍液（ウスプルン一カン二斗七升位にとかし）に三十分種子を浸漬してから取り出し、よく水洗してから蒔きます

（三）硫酸銅二十五匁を水一斗にとかしその液に種子を三時間浸漬してから取り出しよく水洗してから蒔付ます。

右の樣に麥の病害は冷水溫湯浸と藥劑消毒とを併用しなければ本當に効果がありませんから必ず藥劑消毒後、冷水溫湯浸を行つて下さい

（農業會指導部）

追補責任
西鹽田村森林組合製材所

「大澤工場」が皆樣の組合の皆樣の工場として誕生致しました。村内各位の御利用と御協力をお願ひ致します

部落通信

十人

八月五日　團員一同月例体重測定をなす

八月八日　大宮島に於て、護國の英靈となられた小林菊二君の御遺骨故山に還る。團員一同、區民と共に御出迎す

八月十日　第一回未利用資源出荷日、三十貫集荷す

八月十四日　諸團体代表戰歿者遺家族の御家庭を御慰問す

八月十五日　講演會、公會堂に於て帝大助教授武田隆夫先生より「民主々義」に就て長時間に亘り有益なる御講演を拜聽す

八月二十三日　風祭　區民氏神樣に於て祝杯す

八月二十五日　第二回未利用資源出荷日　廿一貫集荷す

八月三十日　夏季大學受講者佐藤清己氏及佐藤甚太郎氏の發表會に團員出席壯年團と共に拜聽す

九月五日　團員一同月例体重測定をなす

九月八日　西鹽田青年團野球卓球大會に出場、野球部堂々優勝す。夜は公會堂に於て選手諸君の慰勞會をなす

九月十日　第三回未利用資源出荷日　四十三貫集荷す

東前山

八月三日　役員會を開き、お盆の茶話會、秋季旅行等について相談

八月十三日　早朝分團員は各班ごとに戰死者の墓所に詣で、花や香を手向けて冥福を祈つた。

お盆のこの夜、分團員一同事務所に會し、お茶を喫みながらレコードを聽いたり樂器を奏し或は唱ひなどして、みんながのど自慢腕自慢ぶりを發揮して愉快なひとゝきをすごした。

八月十六―七日　分團員有志は各班毎に野尻湖へでかけた。たまには背伸びをして氣を晴らすこの種の催しはみんなののぞむところである。これは團活動にきまりをつけ、團員各自の意志疎通をはかるため班毎に集つて懇談した結果である。班常會の今後が期待されてゐる。

この日の午後、本月初旬より着々仕上を急いでゐた旱害水田の灌漑の揚水工事が完成し、龍光院にて祝宴が開かれた。

八月十八日　分團文庫新購入書、牧水の「短歌作法」以下五册の貸出しを行ふ。猶讀書班八月の購入書は「女性公論」以下九册である。

八月二十五日　男女團員三十余名は第二回山林下草拂ひに出動、蜂にさゝれてベソをかいたり、草ぼけのすつぱい山の香を賞でたりして午前中を活躍した。

西前山

八月七日　團員一同月例体重測定をなす。夏やせの爲一般に体重は下降を示してゐる。

八月十五日　西前山諸團体代表者、戰歿者御遺族の御家庭を御慰問す

八月十六日　夜八時より和やかに總會を開催、意見百出し左の件を決議す

一、投書箱設置の件

一、勤勞奉仕の件

一、軍國主義的書籍除去の件

八月十七日　多難急速を極めた前山田、箱田への灌水作業は本日目出度終了し、澤山池水は滔々と青田を潤しつゝある

八月十九日　軍國主義的書籍の一部を取り除く

八月二十日　當區四ヶ所に投書箱を設置し團員はもとより村民一般の投書を歡迎す

八月二十二日　第二、第三班は早朝より勤勞奉仕を行ふ

八月二十三日　第一班澁湯田中方面に一泊二日の慰勞旅行をなす

八月二十五日　團員の鄕土研究熱旺盛にして、本夜八時より講師佐藤先生に就き、夜の更けるのも忘れて樂しく鄕土研究の一時を過す

八月二十六日　各班毎に未利用資源を取纏め、役員にて農業會へ搬出す。午後役員一同書籍並びに卓球用具購入の爲上田に出張す

八月二十七日　午後一時より炎熱の下、分團植林地内の下草拂ひをなす。團結の力は物凄く愉快裡に作業は完了した

八月二十八日　夜八時より白熱の如き應援裡に各組對抗卓球大會を施行。男子は第二班女子は第三班各優勝す

八月三十日　故陸軍兵長前島壽老吉君戰死の公報ありて西前山各種團体長御悔みに上る

九月一日　夜八時より巡回文庫も混じえて圖出貸出をなす。團員の讀書熱極めて旺盛

九月四日　体重測定をなす

九月八日　國民學校に於て野球並びに卓球大會有り、我が選手奮闘するも、遂に練習不足の爲惜しくも優勝の機を逸す。而しながら敗れたと云へども士氣益々旺盛意氣天を衝くの慨あり。夜選手諸君の慰勞會を開催しその勞苦を謝す。

手塚

八月五日―六日　午後八時より第三班集會場に於て團員一同月例体重測定をなす

八月五日　讀書熱向上のため正副分團長、正副文化部長及文化部員にて上田へ新圖書購入の爲出張す

八月七日　外地復員者歡迎會を午後八時半より役場階上に於て開催す、軍人看護婦諸兄十名が出席せられ、團員の熱ある隱藝、又思ひ出話に花が咲き盛大裡に閉會となる

八月十二日　御盆を目前に控へて、女子團員道路清掃をなす

八月十四日　盆見舞に分團長代表して出席、遺家族を訪問し、英靈を心からお慰め申し上げる

八月廿二日　分團役員會開催し女子副分團長辭表提出に付協議す。文化部より輿論調査結果報告、事業部より未利用資源價格及出荷方法につき報告あり、其の他協議す

八月二十五日　午前八時より西鹽田國民學校に於て、女子團員、初橋先生の御熱心なる御指導により料理講習會を行ふ。女子團員終日懸命に受講せり

九月三日　午後八時より第三班集會所に於て臨時總會開催す。評議員會の協議報告海外引揚援護接待者選出樋口榮、倉澤三四重、石田甲子男、山下かめ子、以上四名に決定す。來る八日の体育大會選手選出は明午後練習により選出する事に決定十時閉會す

九月四日　午後一時より男子は國民學校々庭に於て野球を、女子は公會堂に於て卓球をそれ〴〵練習、選手を選出す

九月八日　西鹽田青年團結成式並野球、卓球大會、分團員總員午前七時半公會堂集合、分團旗先頭に國民學校に向ひ行進、八時より男子野球、女子卓球試合が開始される。

野球第一回戰手塚分團對野倉分團の對抗試合の結果、10對3にて手塚分團の勝、準決勝戰には手塚分團對十人分團、結果11A對9にて十人分團の勝と決する。選手諸君は全力を奮つて交戰したるも練習の日淺いのが原因の事か全く殘念な所であつた。

女子の卓球成績は個人優勝が當分團の日向愛子さん、二等が原田とみ子さん、又分團對抗試合も當分團が優勝となる。全く優秀な成績が擧げられた。

大會出場選手諸兄姉の御勞苦を感謝する爲、役員主体にて午後七時三十分より別所柏屋旅館にて慰勞會を開催す。

新町

八月三日　分團總會

未利用資源供出の件に關しては、之が完遂促進の爲、積極的運動の展開を決議

八月十一日　五時分團員全員集合し、區内殉國者の墓參を行ふ

尚その後各部落會單位に、未利用資源の集荷梱包を行ふ

八月十四日　村、區、各種團体代表者殉國遺家族家庭御慰問、分團長副分團長（女子）の二名出席す

八月十五日　池内先生による華道講習會開催す。分團員（殆ど女子）並區民の多數出席し有意義に終了せり。

八月十六日　區集會場に於てレコードコンサートを開催せり

八月十八日　菅平高原登山並に映畫觀賞會を實施す

八月二十一日　分團總會

1古典藝術、傳統を誇る

〃大神樂復活の件〃決議

2公共衛生、未利用資源の供出促進、海外引揚同胞援護等公共事業の活潑なる運動展開に關する件決議

八月二十五日　未利用資源の集荷實施す。今回分迄にて割當數量の五〇％集荷す

尚同時に引揚同胞援護物資の供出運動により、家具什器類其他相當數量の供出あり、代表者により役場迄搬入す

公共衛生事業「危險物處理」も同日全員出動の下に實施す

八月二十六日　前日集荷せる未利用資源の第一回農業會納入を行ふ

八月廿九日　華道講習會　講師池内先生、女子團員受講す、基本型筆記

九月七日　華道講習會

ススキ、ハギにて復活される

鄕土藝術

『大神樂』

戰時中永い間忘れられてゐた鄕土藝術「秋祭大神樂」は今回復活されることゝなり、區の年寄衆をお師匠さんに、青年諸君は目下研讃に努めてゐる。

山田

八月七日　ツト虫の退治の爲三日間に亘つて部落民總出動して動力のポンプで消毒を行つた

八月九日　早曉四時半戰歿英靈の墓掃除を女子團員一同で行つた

八月十五日　青年團女子部では別所村より講師を依頼してお花の講習を行つた

八月十七日　男女青年團では夏期鍛錬の爲、日歸りにて野尻湖へ遠足に行き、大いに英氣を養ひ一日を樂しく過し明日の增産に大いに頑張る

八月廿二日　區では村外れの縣道が破損した爲人夫を出し橋を五日間に亘つて新たに掛替をした

九月二日　分團に於ては臨時總會を開き、區で競賣した山の伐採する木を、團員總動して作業することを決定した。

野倉

八月三日　かねて團員の希望により設置計畫中の投書箱設置する

八月八日　故坂口ススム君の英靈歸鄕せらる

團員一同御出迎へをなし謹しみて哀悼の意を表す

八月十二日　役員會開催、事業部より未利用資源供出協力方法に就き報告あり協議集荷出荷を奉仕的事業として行ふ事に決定

八月十四日　各種團体長英靈勇士の新盆御宅へ御燒香に參加致せり

八月廿三日　未利用資源第一回集荷を行ふ、豫期以上の出荷成績を收めた

◇

今年秋の祭りは久し振りの豐かな稔りと平和な祭典が待ちかまえてゐる私達村でも久方振りで民謠復活となり祭典には三頭獅子、ササラ踊の催しが行はれる

村内生氣と明朗に滿てゐる

國民學校欄

七月二十九日　本日より夏季農繁休業に入る

八月三日　大根播種

八月五日　廢圖書二百十五貫高一女生徒にて中豐田校へ送る

八月十日　初三以上召集（堆肥用草刈）午後職員工作研究會

八月十一日　郡校長會、昨年出荷せるワレモカウ代金參拾參圓九拾錢受取る

八月十二日　高一女作業

八月十三日　桑皮集荷並に出荷四十九貫二百匁

八月十九日　始業、皆元氣に登校

八月二十一日　甘藷畑除草（女生）ツベルクリン注射（未濟兒童）施行

八月二十二日　齒科檢診（一二、三年）研究園職員作業

八月二十三日　齒科檢診（四五、六年）ツベルクリン檢診

八月二十三日　齒科檢診（高等科生）職員研究會

八月二十四日　岡山駒井商會よりの返濟金兒童に返すべく受持に配分

八月二十七日　澤山村有林草刈（高等科生）

八月二十九日　部落常會（初五以上）

八月三十一日　第一學期終了通知表を頂く、大掃除、食糧野菜梱包約八十貫、午後職員野球。

誤字訂正

△創刊號に就て、お詫びせねばなりません。編輯に未經驗の上、餘りに發刊を急いだ爲に、多くの誤字を生じました。全部訂正せねばなりまんがその中特に左記の分を訂正致します

二面第三段　誤　竹下信太　正　竹下信廣

三面第二段　誤　池田先生　正　池内先生

四面第八段　誤　竹下延廣　正　竹下信廣

四面第九段　誤小池ますじ　正小出ますじ

農業會欄

自由貯金に就て

金融通帳、證明書等いらない最も安全便利な自由貯金をお奬め致します。

自由貯金は勿論金額の多少に不拘支拂は自由で有ります。第一封鎖貯金より拂出の生活費等（一人當百圓）も今後は指定業者にても證明書等は不用になりました但し金融通帳は御持參下さい。一時に生活費として月額引出し自由貯金へ振替へるのも便利かと思ひます。

封鎖小切手、支拂票に就いて、銀行等の封鎖小切手、封鎖支拂票等も本會にて處理出來ますから御利用願ひます。但し上田市近村以外の分は實費を申受けます。

○麥、馬鈴薯の供出狀況（八月卅一日現在）

部落會名	%	部落會名	%
十人	九四	下久保	八五
東第一	五八	堰口	七九
東第二	八〇	王子	九七
東第三	八〇	中組	八八
宮原	九〇	下組	八五
中原	九五	檢田見	八四
惣門	七三	上手組	七一
馬場	九一	北組	七八
樋之口	九〇	東組	七四
金井	八五	穴平	九六
紺屋村	八八	北村	九七
上久保	九五	南	六七
新田	一〇〇		

編輯後記

▼第二號をお送り致します。創刊號は挨拶等の爲紙面を寒いで見苦しい感がありましたが、本號は少し趣を變え誰にも親んで讀んで戴ける樣に努力しました。

▼團報の内容、編輯、其他、色々と御意見があると思ひますが、どし〳〵御教示、御鞭韃をお願ひしまして、よりよき團報を育てゝ行きたいと思ひます。

▼今後の原稿は左記に依り募集致します。

1、締切毎月五日に變更

2、提出は役場内青年團文化部又は各分團文化部長宛

3、數字は左記を標準とし多少の過不足は差支ありません。論說隨筆（二千）輿論（千）調査研究其他詩、短歌、俳句、川柳小說等制限せず。

4、團員は勿論村民各位の各層各界に亘る御投稿を御願ひします

論壇　感ずるまゝに

十人　井口シゲ

戰終りてはや一年、獨古の麓には又何事もなかつたやうに秋が訪れて參りました。

今一人靜かに來し方を思ふ時、男性に代りて勤勞女性といふ尊名の下に防空服裝に身を固め襷鉢卷の姿りゝしく颯爽と社會に乘出した私達でありました。只がむしやらに男性の如く勝つために、勝つためにと云はれながら。しかしその間そして戰終りたる後の今日此の頃私達女性のたしなみといふ事に就て皆樣はどうお感じになつてをられるでせうか。一歩外へ出てごらんなさい。若い人達の服裝は、お化粧は、髮型は

たしなみと云へばすぐ外面に表はれてくるこれらのものが考へられます。がさうでなくしてたしなみとは女性の女性らしい内からのたしなみを身づくろひによつて示す事だと思ひます。きちんとした身だしなみ、それ一つでもう志操の堅固さを象徴するといつてもよいと思ひます。

女性のたしなみとして特に大切な事はどんな場合にも女の本質を失はぬこと、云ひ換へれば女性でなければ示されない力を示すことであります「女の出る幕ではない引込んでゐろ」これは昔からよく使はれる言葉でありますが婦人參政權が與へられ婦人開放男女同權の叫ばれてゐる今日でも意味を異にしてかういふ事が云はれてもよいのではないかと思ひます。それは女性の能力や役割を輕視して云ふのではなくして女性には不似合だといふ意味に取つてよいと思ひます。或種の仕事や行爲等なるほど女性にふさはしくなく又女性には無理と思はれてゐたものでも戰時中はその必要から無理にでもそれを行つて來ました。しかし戰終りたる今日決して昔のなよ〳〵とした女性の如くといふのではありませんが女性のたしなみとして「男性の如く」總べてをやつたのでは女性の本質がどこにあるのかわかりません。あの花の舞台に立つ婦人代議士の中にもそろ〳〵自分の歩んでゐる道に疑念を持ちはじめてゐる方があるやうに見受けられます。

私は決して封建的な考へを持つわけではありませんが今の若い人達に男女同權、婦人開放といふことをよく味つてもらひたいと思ひます。

『流石は女だ』といふところが消極的方面だけでなく新しい女性としての強みが發揮されるのではないかと思ひます。

最後に是非若い方達に望みたいことは普通の禮儀作法は申すまでもなく、殊に強靱な肉体の自由な操作と敢爲な氣性のしなやかな表現を「新時代の女性美」の目標の中に含ませて行きたいと思ひます。

農村青年

手塚　瀧澤幸三

人類未曾有の悲慘たる第二次世界大戰の幕は、敗戰の二字に依り閉られたので有る。新しき日本は吾等の眼前に封建的思想から次第々々と目覺め、デモクラシイ的な自由な世界と成らんとして居る。

一征戰八年一を通じて國内に展開された、幾百万家庭の悲劇、戰後に渦卷く饑餓と失業、惡性インフレ、有史以來嘗て味つた事の無い敗戰の苦汁は、之こそ天が日本民族に與へた一大啓示で有ると思はれる

先導的立場に有る吾等若人は、現代文化の利點を吸收し又新しき文化を創造する素地を備へ新しき文化を建設する使命を持つてゐる。

一故に吾等一は各種文化の水準を高揚し、改革の先導者たるべき者で有ると信ずる。目下我國の存亡は戰時中の比に非ずして却て今日に有り。故に國民が否吾等若人が新しき民主的日本を創造し得るか否かが存亡の岐路で有る。吾等の手で吾等が建設せずして誰が、民主主義的建設を創造して、我國に送つてくれる人が有らうか。吾等の手で吾等が建設せねばならぬのである

一我國を今一日に至らしめた禍根は既に遠くして且深きものが有る。故に大自然を最の友とし、此の魅力に潤ながら、大氣を吸ひ流汗淋璃大地に鍬を打ち振る吾等農村若人が。國民の眞劍な血の叫びである食糧問題を緩和し、惡性インフレと飢餓とに惱されつゝある、同胞を救はずして平和日本の建設は何處に有るか、我等農村に生を亨ける者若人の力の最善を盡し、平和と自由の新日本建設に邁進すべき事こそ吾等が自然を友として居る、最大の勤では有るまいか。

綠蔭に想ふ

東前山　小池清喜

長い間降らなかつた雨が今氣持の良い樣に降つてゐる。ほんたうに助つたと云ふ氣持で一杯である。この氣持は作物を作るお百姓にしか分らないものかも知れない今度青年團でさゝやかではあるが團報を出すことにした。我が村にも誰が讀でも氣持の良く、又心の糧になる新聞のやうなものがあつても良いと思つてゐた。この考へは私が復員してからの又青年團へ入る前からの一つの大きな希望だつた。幸にこの時期が到來して我々の力で發行出來る喜びは今丁度待望の雨を心待ちに待つてゐた氣持と符合する樣な氣がする。この氣持は村民の方々も同感であると思ふこの愛する自分の子供のやうな團報を、自分達の力で何處までも健全に大きく育てゝ行きたい。我々のこの願望は飽く迄も盡きないものであることを確信して。

今世相を眺めると古きものと。新らしきものとの相コクが至る所で操り擴げられてゐる。我々の住み良い社會を建設するには當然である。然し我々は此處で考へねばならない事がある。日本人の一つの惡い点は、上に立つ者をこき下し自分を飽く迄も知識人らしく見せると言ふ事だ。勿論是は日本人の思想の貧困にもよるが、かゝる者に實際的手腕があるかと云ふとそれを期待することの出來る人は少ない。要するに口だけでもあり、策なき者でもある我々は政府のみを頼つてゐてはならぬが今の政府は駄目だ〳〵と論ずるばかりでは食べるものも無くて腹が減つて何も出來ぬと同樣である。只大切な事は新らしい方向に向つて、自分自身をどつかと落着かせることだ。宙に浮いてゐる樣であつてはならぬ。深く自分を愛し、他人をも愛する人こそ必要であると思ふ。

心と社會の秩序

野倉　A　T　生

日本の歴史又日本人の中には本來から社會といふ言葉に正しく該當する如き古語若しくは實質があつたらうかは疑念とする所であると思ふ。元來日本の國家は家庭の延長であつた日本人の道德は縱の關係のみであつて對等の個人と個人との關係が横に發見せる事は困難であつた。故に日本には家と國家のみの關係が強く要請されて來たのである。したがつて社會といふものがない。社會道義がない。しかるに現在の日本に必要なのは個の自覺と共に正しい意味に於ける社會道義の發見である

個の自覺もなく社會道義の發見もなく、民主々義や社會主義はおこがましい日本人に心の秩序の大變革を求めずして、徒らに社會の變革のみを求めるのは余にも行き過ぎた考へ方である、先づ自ら更生の道を踏んで行きつゝ他を感化する力こそ必要且尊いのである。

然らずんば、牛を叩かずして車を叩くの譬でそれは愚鈍のする人の焦慮であると思ふのである、如何に外面的な秩序が整つて居らうと心に秩序が合致せざる行爲は眞の秩序ではないのである。

心の秩序と度外視して如何なる外面の秩序で整つても、むしろ虚である今後再建せんとする日本人こそ斯くあつて然りである。自ら創る罪を知らぬ所以のものである。

二つの秩序に相節の因と緣であつて欲しいのである。此れを求め心の純化を求めて、明朗な社會の發展再建日本の權化たらん。

役場欄

援護係より

去る七月中旬青年團員の方々の御協力に依り村民各位より御寄附を願ひました金品は左の如き數字に成りそれぞれ海外より引揚られた方々に洩れなく差上げ大變に喜ばれました此の欄を御借り致してその收支を報告致します

◇收入　陶漆器類七四〇、草履一一三草鞋七、衣類一一食料大豆約八合、芋三貫匁

新青年團の向上を！

手塚　樋口榮

重大放送のあつた八月？我が國の敗戰降伏を世界に記錄した月である。

敗戰により遂に、我が國家社會は破局のドン底に陷ち、豫測以上に酷烈な樣相を以て國民生活の全面的に倒來して居るのが現下の情勢である。古の詩人は「國敗れて山河あり」と歌つたが、我々は今その現實に直面してゐる。今こそ我々は敗戰の現實に徹底し互に手をつないで新しい運命を開拓しなければならない今や農村は國家の生命につながる食糧とこれに關聯してのインフレなど重大なる問題の鍵を握る重要なる地位にある。農村青年としては全くうか〳〵してはゐられない秋である。當村にも我々の青年團が民主的に發足した。要は青年の修養にある。各自冷靜に研究し批判し判斷して青年團の發展向上に努力しやうではないか

青年の特徴として、我々はたとへ樣もなく美に憬れる。美の鑑賞には、見方によつて外面と内面とがあるが、前者は皮相であり啓の眞示は得られない。深き内面的考察こそ我々が求めるものでなくてはならぬと思ふ。哲學が生れる所以はかゝる故に意義がある。孜々として努力と修養に勵む姿こそ青年の日のものでなくてはならぬ。

○

久方の雨を喜び勇み立ち
父と共にて種播く我は

日用品雜貨類一〇四。現金一七三圓

◇支出　一陶漆品類郡へ二〇三配給二六二殘二七五草履類郡二〇配給五六殘三七草鞋郡へ〇配給七殘〇衣類郡〇配給十一殘〇食料郡へ〇配給全殘〇日用品雜貨郡へ〇配給六四殘四〇

◇現金全額厚生協會西鹽田村分會基金に繰入

◇註厚生協會とは海外引揚者を以つて組織せらる團体尚殘量は今後引揚られる方の相當數に上る事を相想せられますので引揚の都度差上げる豫定で居ります

火の用心

地震、雷　火事　親父

と昔から子供の歌にも殘つて居ります。親父は別としても、確かに地震と雷と火事は恐ろしいものです。

地震と雷は半不可抗力的、自然界の現象であり、又親父は昔の封建的家長の特權を表現したものと思ひます。が…



火事は全くの不可抗力でもありません。お互の少しの注意と努力で、これを未然に防ぎ、又この被害を最少限度にくひ止め得るものです。これから愈々乾燥期に入りますから、火元によく注意して、物資不足の折柄不幸のない樣努めませう。

最近の復員者

長い間御苦勞樣でした

部落名	氏名	前任地
手塚	瀧澤功	ジヤワ

詩

作業のひとゝき

野倉　荒井さだ

作業衣のしつとりと汗に濡れて
やがて一日のつとめは終る
おゝその時の快さ
眞劍に働いてこそこの喜び
働くこの身のうれしさよ
土に汚れた指先を
ぢつと見つむれば
おのづと微笑はわく
おゝその時の安らかさ
健康なればこそこの喜び
明日も勵まうこの業に

丘のなでしこ

山田　竹内文江

草の影にほんのりと
萠ゆるピンクのなでしこよ
色をも香をも且清く
匂ひゆかしく咲いてゐる
遠く離れて唯獨り
誰にか見せんなでしこよ
花は胡蝶のためならで
なほも氣高き美しさ
摘みし童の罪なさか
萎み果てるななでしこよ
心の色に染なして
寢覺めの窓に飾るかし

創刊を祝す

十人　YS生

團員よ
若き我等の讀みものが
出來たぞ嬉し創刊號
團員よ
若き我等の機關紙が
希望に燃えて誕生す
團報よ
君は我等の指導者だ
此の上永く幸よあれ

柳川

染谷正一

遠くから飯だと言へば鍬を上げ
だしぬけに晝寢の夢に客の聲
山極みつ
滿員車押すな押すなと押しかへし
俄か雨破れた傘が物を言ひ
山下辰夫
桶の底逆にうつる南瓜だな

各部の活動

文化部

△幹部講習會開催

現下の混沌たる社會情勢の下に於て、日本再建、郷土の刷新向上を目標として、その行動と思索に於て、適正なる批判力と、堅實なる思想を把握せんと、去る九月三日、四日別所常樂寺に於て、郡聯青主催幹部講習會開催せらる。本團よりは小池團長、小池、齋藤兩副團長、宮澤總務部副部長出席す。

講師及講議題名左記の通り

「民主々義政治思想史」　堀　眞琴先生

「日本再建に就て」　富塚　清先生

「女性勞働問題」　羽仁說子先生

△女子青年團員講演會開催

九月三日十三時より、別所國民學校に於て「家族制度と女性問題」に關し、羽仁說子先生の講演會あり。本團よりは多數の女子團員出席受講せり。

△巡回圖書貸出開始

今回本團に於ける所藏圖書の最有効的利用を目的として、概ね一ヶ月毎に各分團三〇册迄宛を限度として、巡回貸出のことゝしました。取扱ひに注意して有効に利用されん事を希望します。

事業部

△未利用資源供出率二七、六%

團は全員を擧げて皆樣の未利用資源の供出に御協力申上げて居りますが、八月中に集荷致しました數量は別表の通り皆樣の熱意に依り相當量に上りました。

御一同樣！現下の新聞、ラヂオの報導により稍もすれば食糧事情が緩和されたかの樂觀的觀念を抱き勝ちでありますが、縣内の配給操作に思ひを致され、尙一層の御努力により各家庭の負擔額の供出が今月二十五日迄に完了され、此の運動の所期の目的が達成されることを念願して居ります。

未利用資源八月集荷現在高表

部落別	割當量	集荷量	%
西前山	四六八〆〇	九〇〆〇	一九%四
十人	三一五〆〇	九四〆七	三〇%〇
新町	五七一〆五	一八六〆二	三二%六
手塚	九七〇〆五	四〇六〆一	四一%八
山田	三九六〆〇	五四〆〇	一三%七
野倉	四五〇〆〇	一二七〆八	二八%四

紙面の都合上部落會毎の對照を避け區單位に集計致しました。（事業部）

厚生部

△月例体重測定實施

八月分各分團平均体重は左記の通りです。

七月分に比較して村團總平均に於て多少の增加を認め得たのは、一般的の体位の向上か、或は秋ともなれば「天高く……肥ゆる」のたとへか、何れにしてもこれは嬉しいことです。

愈々衛生に健康保持增進に努め、明るい樂しい生活を打建てませう。

体重測定表（八月分各分團平均）

分團名	區分	平均体重
十人	男子	一四貫三〇〇
	女子	一三貫三〇〇
東前山	男子	一三貫八〇〇
	女子	一二貫八〇〇
西前山	男子	一四貫三〇〇
	女子	一二貫三〇〇
手塚	男子	一三貫七〇〇
	女子	一三貫〇〇〇
新町	男子	一二貫八〇〇
	女子	一二貫四〇〇
山田	男子	一四貫五〇〇
	女子	一三貫〇〇〇
野倉	男子	一三貫八〇〇
	女子	一三貫四〇〇
村團	男子	一三貫九〇〇
總平均	女子	一二貫八〇〇

（以上）

歌壇

和歌

淺野

日をふりて鎌とぐわざの身につけり手ぶりよろしと父はのたまふ

淺野

やきつくる陽の照りかへし頬にうけて物思ふ間なし麥刈いそぐ

たみ子

夕燒のみ空仰ぎて祈るかないまだ還らぬはらからの身を

瀧澤みゆき

讀みさしの書をとざしてふる如き蟬の聲きく山の家かな

瀧澤みゆき

父母の家に安けく起き伏して今年又きく蟬しぐれかな

〃

土を守る人のかひなも陽にくるみ高原の粟は垂穗しにけり

山極　みつ

久々に雨降りしきる田の面にゆふべ綠のゆれを見て行く

〃

田の面みつ又田の面みつ畑みつ豐の稔りを乞ひやまぬかも

齋藤　せい

立秋の日より感ずる蚊張の中思ひも靜かコウロギの聲

淺茅

今宵また灯かげ慕ひて來し蛾をば幼な姪子は欲しとせがみぬ

宮澤　茂二

朝まだき白露かゝる草葉かげ霧立つ山の荒鎌が音

倉澤　鶴壽

こうろぎの聲聞くたびに思ひ出ずつはものなりし兄は何處ぞ

俳句

竹下きみ子

夕涼み葉越の月や南瓜棚

竹下　房子

夕立や小川の出來る田舍道

惣門　白菊

夏菊を露ごと生けし朝かな

山極　みつ

夕立の去りて一きは蟬の聲

竹下　五郎

還り來て久々に見る盆踊り

竹下　照子

見返りに心こめたる蠶飼かな

ＡＴ生

今日も亦來たりし友は南から

曲尾　朔男

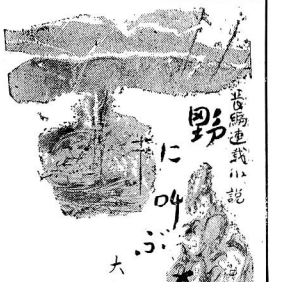
水遠く流れて白し秋の月

西澤　照雄

白露に秋のふかみを覺へけり

仝

滿一やはさみ入れたる庭の松



「溫室に育くまれた文化の華は無謀な大戰爭の嵐に凋み荒涼たる灰色の青年達は心の糧を求むるや切なり

雨去り風止みて海は凪ぎ平和の太陽再び現はる華は太陽にほゝえみ優しき言の葉を若き人々にさゝやく」

——この一編を若き團員諸彥に贈る　著者——

「前編」

一、歸省

二三日前迄降り續いた雨がからりと晴れ上ると、春の遲い信濃路にも、あそこゝに梅の蕾が笑ひ出して來た。溫泉電車が赤土の多い禿山に陰れると、間も無く停留所に續く田圃道を、口笛を吹き乍ら急いでやつて來る大學生があつた。淺い春ではあつたが道の兩方に打續く田圃には、長閑な陽ざしを浴びて、牛を追ふ農夫や、麥踏をしてゐる若い娘の姿がチラホラと見えてゐた。

伊地知輝男は卒業論文に著手する前の二週間を、久し振りに懷しい歸省を思ひ立ち、昨夜上野發の下り列車に乘り上田で三十分も待たされて電車に乘り替え、今降りて來たところであつた。彼は高等學校迄を、ずつと此の生れた信州に送り、三年前、丁度この地方の櫻が滿開であつた頃、母と妹に送られて、懷しい山河を後に東京へ出たのだつた。

急ぎ足で來て汗ばんだであらう、道端に寄つて、手に下げた、トランクを置くと、手早に上衣の釦を外し、帽子をとつて汗を拭き乍ら二三回深呼吸をした。眞黑に張つた長い見事な眉の下に、青年らしい感受性に富んだ瞳が輝き、雪の樣な白い額と調和して、文字通り秀才兒を思はせる顏立だつた。彼は暫く棒立のまゝで田圃の人達の働くのに見入つてゐたが、思ひ付いた樣に、急に身仕度を整えて又歩き出した。彼は母と妹の表情を網膜に寫しながら、未だ十五六分、かゝる道則を歩いてゐた、自分が家へ著く頃—母と昭子は、どうして居るだらう。叔父の家に出かけた後ではないだらうか？、昭子が二ケ月程前、母の風邪を知らせて來たが、或ひは病床に伏して昭子が看護でもして居る處へ歸るではないだらうか。或ひは二人共、元氣一杯の笑顏で自分を迎えてくれゝばいゝが——久し振りで歸省すると吾が家に近ずくにつれて、誰しも懷しい家族達の想像がだん〳〵現實に近ずく樣に感じる樣に彼も、そんな事を考へながら、漸く吾が家の門口に[illegible]ると、晝の準備をしてゐる[illegible]薄紫の煙が母屋の軒に這つくばつて、ゆる〳〵と立昇つてゐた。庭先には去年叔父の家から來た三羽の白色レグホンが背に純白のまばゆい光を反射させて餌を拾つてゐる。鷄舍の屋根向ふに遠く、鐵城山と女神岳の裾が合して見透され、その手前に、湖水の樣な大貯水池の堤が、見える、それは彼が小學校時代の夏を送つた、懷しい「產川」の水元をなしてゐたのであつた。暫し佇んで幼少の思出を辿ると、何か甘い感傷に似た懷しさで瞼が熱くなつてくる「唯今！」元氣のいゝ彼の聲につゞいて、奥の勝手から「昭ちやん！兄さんがお歸りだよ」すると裏口の方から「わたし直ぐ行きますから——子供氣の多い昭子の聲がした。彼女は、潛戸を脫けると直ぐ裏に在る畠で、ほうれん草を摘んでゐた處だつた。



春の野菜に不自由しない樣にと、去年、九月の末に、母と二人で種を播いて置いたのが三月に入ると、もう三四回も摘めたのだつた。

裏木戸が閉まると小さな籠に青々とした野菜を半分程入れて走つて來て

「兄さん、お歸り……」嬉しさうに彼を迎える——母が脇から

「電報で知らせればねえ……昭子が迎ひに行つたんだよ……」上衣の釦を外づして、白いワイシヤツを摘まみパタパタさせてゐる彼を見て、昭子を振返ると

（スポーツ欄）

熱血溢るゝ若人の体育祭典

野球、卓球大會

榮冠はいづこへ

秋のスポーツシーズンのへき頭を飾る本村青年團体育大會は九月八日國民學校に於て開會この日午前七時團員は爽かな朝風に飜へる各分團旗を先頭に堂々と入場、團長の挨拶後、野球は校庭で、卓球は体操場にて各々試合の幕は切つて落された。

曇りがちな空もいつしか晴れて絶好のスポーツ日和、淋しかつた應援も次第に增して熱戰又熱戰、抵調だつたあたりの空氣も次第に興味を呼び午後四時全團員熱狂裡に大會の幕を閉ぢた。

當日の試合成績は左の如し

◎野球

第一回戰

手塚10——3野倉

第二回戰

東前山15——0西前山

コールドゲーム

第三回戰

山田9A—5新町

第四回戰

十人11A—9手塚

第五回戰

山田11A—2東前山

優勝戰

十人9A—8山田

優勝　十人分團　賞品として皮ボール二個を贈る。

尙各分團チームより優秀な選手を選出して來る十五日の五ケ村大會に備ふ。

吾等代表チーム左の通り

金井　清明　山田

小林　隆久　新町

黒坂　忠久　東前山

荒井　時雄　野倉

黒坂　邦謐　東前山

奥原　信隆　東前山

東川　延秋　山田

中井袈裟雄　新町

竹内　輝雄　新町

佐藤　嘉人　十人

代表チームの健闘を祈る。

◎卓球

△個人試合

準々決勝（〇印勝）

〇原田とみ子（手塚）
安藤　信枝（東前山）

〇瀧澤　幸（野倉）
宮澤　末子（西前山）

〇日向　愛子（手塚）
田村婦志江（新町）

不戰勝山極みつ（新町）

準決勝

〇原田とみ子（手塚）
宮澤　末子（西前山）

〇日向　愛子（手塚）
山極　みつ（新町）

決勝

〇原田とみ子（手塚）
日向　愛子（手塚）

△分團試合

準々決勝（〇印勝）

〇手倉　分團
野塚　分團

〇新町　分團
山田　分團

〇十人　分團
西前山分團

東前山分團不戰勝

準決勝

〇手塚　分團
山田　分團

〇西前山分團
東前山分團

決勝

〇手塚　分團
東前山分團

優勝　手塚分團　賞品として金一封を贈る。

尙五ケ村の大會には左の六名出場の豫定。

日向　愛子　手塚

原田とみ子　仝

山極　みつ　新町

田村婦志江　仝

安藤　信枝　東前山

瀧澤　幸　野倉

村團の代表として切に御奮闘を祈る。

◎塩田聯青体育大會

九月十五日　昨日の雨も上絶好のスポーツ日和に惠まれ中鹽田校々庭に於て鹽田五ケ村聯青の野球卓球大會開かる。雨上りの四圍の山々は綠なす信濃高原を遺憾なく發揮し白い秋雲青天に三つ、四つ各村より老若男女の應援團は聲をからして聲援、中に赤又は青のパラソルチラホラと見ゆ。

一、野球大會

野球は先づ富士山と對抗14A—2のコールドゲームにて輕く一蹴意氣大いに昂る。悠然として優勝戰に臨む。東鹽田と交戰、あゝ惜しき哉選手諸兄の努力も遂に酬ひられず惜敗す。

二、卓球大會

卓球はどうも惡の如く行かず選手諸姉の奮戰遂に効を奏せず之亦惜敗に終る。

戰は遂に敗れた。然れ共選手諸兄姉の奮戰振りは顧みて悔なし。

選手諸兄姉並びに應援團の熱意に對し感謝の意を表します。（大庭記）

西塩田青年團報

第三號

發行人　小池恭正
編輯人　曲尾重德
長野縣小縣郡西鹽田村手塚
發行所　西鹽田青年團
上田市馬場町
印刷所　秀信社

光を求めて

竹内敬吾

人間行動が單に過去的制約の中にあるのでなくして、却つて未來的限定の上に一層支配せられておるといふこと、言ひ換へれば人間は將來に理想を持ち目的を立てて自己の行爲を律していくものであるといふこと、これは隨分大切なことである。

そんなら、われ〳〵は今日どんな理想を持つことが一番望ましいことであるのであらうか。

もつと美味いものが食べたい、もつと綺麗な着物が着たい、これも一種の理想であるそれは人間である限り誰でもが考へることであり、欲することであつて、少しも蔑むべきことではない。

ところで、理想といふからには、斯樣な衣食の欲望ばかりでなくして、それ等を超えてもつと他のもの、いはば精神的なとでも言ふものがないであらうか。

今更ながら敗戰は悲しいことであつた。既に一ヶ年を經て、ややその傷痕の癒ゆるを覺ゆるとはいへ、前途猶道遠くして光を仰ぐまでには至つてゐない。

ミズーリ艦上に於ける降伏調印一周年に當つて發せられたマッカーサー元帥の聲明に依れば

「日本人はその傳統的な一切の信念を崩壞」せられ

「殘されたものは道德的心理的肉体的な完全な空白だけ」だといふ。

思ひ當らないでもない。

この時この際、お互の心氣を皷舞し激勵するものは何か理想である、高き理想である。

敗れたる者にも理想がなくてはならない。知性に照されたる高邁な理想がなくてはならない。

信ずべからざるものを信じ聽くべからざるものに盲從した哀れな奴隷的無知性を一擲して、眞に自主的な步程を發足するに足る高き理想がなくてはならない。

われ等の理想は國家と民族の再建である。惟ふにわれ等の國家は、今や武備を有たない、いはゆる無防備國家である。而かもわれ等は冀はずにはゐられない。權威ある國家をと。武力なけれども強き國權力なけれども權威ある國家をと……。

道はいかに？

深き知性による平和的文化國家の建設である。われ等日本民族はその素質に於て必ずしも米英諸國民の輕侮を購つてはゐないとは、ひそかなる自分の信念であるが、かかる矜持の上に一層自由にして、眞理性ある學問的思想的練磨を加へて、高き道義の國、平和なる文化國家を打建てるならば、假令一片の武力は持たずとも、洽く世界の尊信をかち得て、いふところの權威國家が生誕するであらう。

このことたる、もとより易きに似て行ふに難い。難くともわれ等は成さねばならぬ。そは、實に運命的であると共に、理想に導かれ、知性に支へられたる歡喜の運命でなければならず、その故に斷じて爲さねばならぬ尊き使命である。

運命の課題、歡喜の使命—使命を荷ふものは誰か。

自分は切におもふ、青年のみ、と……

青年の純なる感覺と創意と實踐と。

而して自分は、斯く事の可能性をば全幅的に信じながらその現實性に至つていささかの疑懼の潜めるを憂とせざるを得ない。

この十數年の慌しい國情下に、さま〴〵な青年の動きのあつたことは、お互記憶に新しいところで、一々の例證はいるまいと思ふが、今にして省みられるのは、それ等の青年が、いづれもその心情極めて純眞なるにかかはらず、惜しいかな理性と眼識狹くして徒らに主觀的な昂奮に陷り、客觀的な世情把握に缺けたることであつた。これはかへすがへすも殘念なことであつた。

今日わが國の青年諸氏が再びかかるひそみに倣はうとは自分はゆめ思はない。

だが積年の戰爭努力はあまりにも諸氏の尊き膏血を戰の場に—直接たると間接たるとを問はず—注がしめ、諸氏をして平和的な思索と悠遠なる理智的觀望を爲さしめがたいものにしてゐるかに思はれる。

更に又、一般的にであるが敗戰の原因として、われ等日本人の教養水準の低かりしを擧ぐるものがあるが、このことをわれ等は率直にまた謙虛に是認する必要がありはすまいか。たとへば民主々義をいふ。自由主義をいふ、皮相な見解が滔々として全土に渦卷き、つひにアメリカの一記者をして「神がかり的な民主々義」彌漫しさうと揶揄とも警告とも取れるやうな歎聲を洩らさしめるに至つた。

批判がないのである、みんながみんなさうではないとしても、要するにほんたうの理解がないのである、磨かれたる知性と教養が足らないのである。

考へなくてはならない、かくては折角の理想も徒らに空轉して、所期の現實態とならぬではないか。

ここに於て自分は重ねて愬へざるを得ない。

青年よ、起ち上れ！

光を慕ふ眞夏の夜の虫の如く、文化の光を求めて起上れ

夢はやがて叶へられる——

前提としてしかし文化とか教養とか知性とかの內的ポイントは、實に各人各個、おのれ自らの責任にあることは深思されねばならない。

教養とは畢竟己自身による教育的努力の結晶として形成せられたる人間的力であり、品位であり、價値であつた。

されば己の努力なき、求むることなきところに教はない

論語にいふ

「憤せざれば啓せず」

聖書にいふ

「求めよ、さらば與へられん

「叩けよ、さらば聞かれん」

お互に足らざるもの　力なきもの、弱きものである、求めて得、叩いて開く境地を相共に樂しみたいと思ふ。ソクラテスに依れば、賢者とは己の無知を自覺せる者に冠せられる榮の名であつた。

思ふて茲に至り、自分は理想に生ぎる人間の、而かも最も高き理想としての祖國復興の鍵は、かかつて青年の手にあり、併しながら事を實にする爲めの重大なる契機として諸氏が文化的教養を一段と高め知性を磨かるるの要、極めて緊切なるべきを指唱し、かかる機運の一刻も早く釀成せられんことを念ぜざるを得ないのである。

秋祭！と美術展覽會

黑坂和風

近頃世間一般に青年諸君が低俗な慰樂に走り、老幼婦女子の歡心を買ふ程度の演藝に血道をあげてゐる狂態について、世の識者は問題としてゐる。私も同感であるが、強いて非難し排擊するものではない。戰爭中束縛された不自由な生活から解放された現在、反動的に奔放になるのはむしろ自然である。低俗であつてもそこに粗野な文化の芽生えがあるならばこれを抑壓するよりも適切に指導することが大切であらう。また慰安娛樂施設のない農村に於て青年諸君の奉仕により、多數村人が昔の芝居見物氣分で重箱に御馳走を詰め、これを食べながら觀て、秋祭の一日を樂しむ野趣味豐かな情緒を想へば、こゝにもすてられぬ充分の意義がある譯である。併し村の或る識者からこんな評判を聞いた。「新町では古くから傳はる獅子舞（神樂）が秋祭に行はれたが、これは素朴ではあるが見飽きなかつた。けれども青年達の踊はすぐあきて見てゐられない」と云ふことであつた。私は獅子舞も踊も見ないが、この評をきいてさもあるべしとうなずかれた。お互ひに深く味ふべきものがあると思ふ。盛り澤山の踊を寒空の夜おそくまで演ずることは踊る方も大低ではないが如何に慰樂に飢えた村人でもやゝ食傷氣味となるであらう段々洗練され、精選したものが演出されることを望むと共に、青年諸君が斯かる演藝を以て能事終れりとなす誤謬に落ち入ることなく、益々視野を廣くせられんことを願望するものである。

私はこれとは對蹠的な催しであるが、青年團主催にて、美術展覽會を開催せよと提唱したいのである。即ち村內學校寺院又は村民個人の所有にかゝる書畫、彫刻、骨董等の美術品を借用して展覽會を開催し、村民に美術觀賞の機會を與へてほしいのである。

美術品といふも、財產稅の對象となる樣な良いものがあれば結構であるが、何もその樣な大物ばかりでなくてもよい日本畫、洋畫、掛軸、色紙等素人の趣味畫、又は書、或は村の古老の遺墨などもよい。ちようど美術シーズンの秋、農閑期の秋祭りの頃、一方では派手な踊りもよいが、他方で靜かに美術觀賞の一時を得られたならば村民はどんなにか助かり、いかばかり幸であらう。

因に美術品や圖書の如き文化材はたとへ個人の所有でも村にあるものは村の誇りであり、村の寶であるとの觀念を以てお互ひに大切にしたいものである。

もし展示が困難ならば、美術品をしらべて目錄を發表して貰えば、村民は隨時都合よき折觀賞の機會を得ることができて便宜である。

改正新憲法の發布は明治節に

封建性の除去と人間の尊重の二点に特徴を持つ改正新憲法は近々に發布することゝなつた。平如國家としての日本の再建も、これによつて基礎づけられたものと云ひ得るであらうが、これは今迄の一般國民の考へて居た樣な、お役人の爲の或は代議士の爲のものではない。

日本再建の基礎として役立ち得るかどうかと云ふ事は、一に今後のこれが運營の如何によるものであり、急速に民主的平和國家の實現を見る爲には國民各々の自覺に俟つ外にないものと思ふ。

自家用繭 養蠶家の福音 依託製織について

農業會指導部

養蠶家皆樣の御希望に依りまして自家用繭依託製織を取扱ふようになりました。左記の一覽表の通りですから生糸集荷日に指導部迄御持參下さい。

生糸集荷日　毎月八日廿三日、午前中、日曜は翌日

集荷場所　農業會指導部

自家用繭依託製織所要糸量並經費一覽表

種類	銘柄	長サ	巾	所要糸量	仕上目方	加工料稅其他
銘仙	解模樣	三〇尺	九寸五分	一四〇匁	九〇匁	一四〇円
〃	縞切絣	〃	〃	一四〇	九〇	一四〇
〃	縞	〃	〃	一四〇	九〇	一二〇
夜具地	格子縞	〃	〃	一四〇	九〇	一二〇
〃	色無地	〃	〃	一四〇	九〇	一二〇
〃	解模樣	〃	〃	一四〇	九〇	一四〇
生絹	〃	〃	〃	一二〇	一一〇	六三
羽二重	〃	〃	〃	一五〇	一三五	七五
服地	黑又ハ縞	六ヤール	二九吋	三三〇	二二〇	二五〇
服裏地	色無地	六ヤール	三七五吋	一四〇	九〇	一〇五
縮緬		三〇尺	九寸五分	一七〇	一五〇	一二〇
洋傘	男物	製品一本	四〇			一六六

一、消費稅其他は多少の異動があることがあります

二、糸の纖度は二八デニールより四二デニールのものを標準としてあります。

三、四二デニール以上のものは割增して糸を頂くことがあります。

四、小枠の場合は揚返料として糸百匁當り五圓宛別に項きます。

五、小枠の生糸は製品一点につき五匁所要量割增になります。

六、出來上り日數は一ヶ月—二ヶ月位。

改正された戶籍法による屆出について

戶籍法の一部が改正され、十月一日から實施する事になりました。記載事項が多くなりましたから左記を御覽の上間違ひのない樣御注意下さい

一、出生屆

母の住所、分娩數、姙娠年月日、父母の結婚式年月日

戶主の氏名及生年月日

二、婚姻屆

結婚の年月日、擧式の市町村名、初婚再婚の別、再婚の場合は從前の婚姻について離別死亡等の回數、解消の樣態、解消年月日當事者の教育程度

三、離婚屆

結婚式の年月日、婚姻屆の年月日、離婚回數、當事者間の子の數、教育程度、同居を止めたる年月日

四、死亡屆

死亡當時の住所、職業、配偶者の有無、生存配偶者の生年月日

屆出用紙は役場に備付けてあります。死亡屆に添付する診斷書用紙は役場で交付しますから、醫師の診斷書を貰ひにゆく前に役場で用紙の交付を受けて下さい。屆出期間は左の通りですから嚴守して下さい。もし期間內に屆出を怠ると五百圓以下の科料に處せられることになりましたから御注意下さい。

出生屆　十四日以內

死亡屆　七日以內

團報寸言

○農地委員、村會議員、村長公選、縣會議員、知事公選等々引續いて地方選擧が行はれる、民主平和國家として再建しやうとする一大轉換期に立つ秋、當然行はれて然るべきものでありむしろこれなくて眞の平和平家は到底實現しないであらう

○然し目前に直面した村民はこれに對しどんな態度で臨むであらうか。「知らしむべからず依らしむべし」の誤つた過去の政治原則に馴れ切つて國民は、自己の過小評價か、無氣力かに依つて海を千載に殘す樣な事はないだらうか。

○今度の地方選擧の結果は直に村の又日本の民主化のバロメーターであり、且將來を物語るものである限り、吾人は絕對に無關心であり得るわけにはゆかない。

○ゼネスト是非論は別として最近極めて流行して來た。割合に影響（直接的）の少い農村であつても、默つて居られない事も多々ある。最近農村の人々の間にも、ストをやらうぢやないかと云ふ言葉が出て來たらしい。これは仲々むづかしい問題であるが、若し農村の人達がこれを敢行したらどうであらうか。お互に利益となり樂しく明い社會を一日でも早く實現しやう。

青年團運營資金寄附御禮に代へて

西塩田青年團

今回青年團運營資金に村民皆様の御力添へを頒ひ度く存じ、物價暴騰、貯金の拂出制限等、生活費の非常に窮屈なる折柄誠に申兼る儀でありましたが寄附をお願ひ致した次第であります。然る處各位の意外なる御支援に依り、私共が秘かに豫期致してをりました額を遙かに超す篤志を賜り誠に有難く感謝の外ありません。尊い各位の御芳志に應へるため吾々一同一層努力を傾注し、皆様の御期待に添はしむる考でをります。誠に失禮でありますが、御芳名を掲載して御禮に代へる次第であります。

總金額金壹萬一千貳百九拾八圓貳拾錢

寄附者御芳名（敬稱略）

◎十　八

△一金百圓也　片桐鎌次
△一金五拾圓也　齋藤洋彌
△一金參拾圓也
武田助左衛門　武田市左衛門
齋藤亥十郎　廣瀬多一郎
△一金貳拾圓也
小林勝　柳澤尚士　齋藤佐一郎　小林榮一郎　佐藤清已
佐藤萬作　佐藤知
△一金拾圓也
齋藤壬子郎　佐藤倉太郎　小林雄作　井口廣吉　清住國太郎　武田頭代　小松幸子　大澤榮子　宮田卯喜次郎　吉田武兵衛　小林信平　村田久吾　井澤もと　武田とき　小林與吉　小林夏雄　安藤亮　腹瀬關太郎　佐藤鎗一　齋藤勝夫　佐藤慶助　長澤精一　小林富雄　武田賢造　渡邊英一　武田隆平　前田政敏　佐藤友太郎　梅澤彌一　武田勝雄　水野兼義
△一金五圓也
結城精　佐々木革　酒井林　武田常子　矢崎由紀子　日高和子　小林精二　齋藤學三　橋本美子　和田改平　齋藤登　小林茂雄　武田定雄　小林金四郎　武田芳春
△一金參圓也　清水まきの　齋藤七作
△一金貳圓也　佐藤匡
△一金壹圓也　大庭八太郎　田中袈裟已　鈴木はるい

◎東　前　山

△一金百圓也　大澤三平　黒坂重市郎　中島榮知
△一金五十圓也
小池渭衛　奥原信用
△一金四十圓也　小出ますじ
△一金三十圓也
竹內博　小宮山蕊　大庭宇次郎　竹內傳　小宮山嘉兵衛　小松謹子　鷲原虎五郎　鷲原井澤もと　武田とき　小林興吉　小林夏雄　安藤亮　腹瀬關太郎　佐藤鎗一　齋藤勝夫　佐藤慶助　長澤精一　小林富雄　武田賢造　渡邊英一　武田隆平　前田政敏　佐藤友太郎　梅澤彌一　武田勝雄　水野兼義
△一金五圓也
結城精　佐々木革　酒井林　武田常子　矢崎由紀子　日高和子　小林精二　齋藤學三　橋本美子　和田改平　齋藤登　小林茂雄　武田定雄　小林金四郎　武田芳春
△一金參圓也　清水まきの　齋藤七作
△一金貳圓也　佐藤匡
△一金壹圓也　大庭八太郎　田中袈裟已　鈴木はるい

◎十　八

△一金百圓也　片桐鎌次
△一金五拾圓也　齋藤洋彌
△一金參拾圓也
武田助左衛門　武田市左衛門
齋藤亥十郎　廣瀬多一郎
△一金貳拾圓也
小林勝　柳澤尚士　齋藤佐一郎　小林榮一郎　佐藤清已
佐藤萬作　佐藤知
△一金拾圓也
齋藤壬子郎　佐藤倉太郎　小林雄作　井口廣吉　清住國太郎　武田頭代　小松幸子　大澤榮子　宮田卯喜次郎　吉田武兵衛　小林信平　村田久吾　

論壇

農村演劇について

小池清喜

私は近頃農村演劇の方向乃至ありかたにつき常初にも増して深く考へさせられる點が多くなつて來た。農村を深く愛し美しい農村を作つて行く強い努力があればある程農村演劇を健全に育てそして農村のうるほいとなつて村人と仲良く伸びて行きたい強い希望を持つてゐる。今回は自分の考へを述べて團員諸君と共に研究して行きたいと思つて愚見を述べることにする。

終戰後此處彼處にめざましい勢で演劇熱が盛んになつて來た。此の現狀を靜かに考へる時、青年團の一員として無關心ではおれぬ氣持で一杯である。

若い者の性質としてお互の心の中に一つのかたまりを作り、同志として交り行く傾向が強い。このかたまりに於ては色々と新しい方向を好む。この氣持は誰も持つてゐると思ふ。そのかたまりが樂團となり劇團となり研究團（色々の意味を含めて）となる。かゝる個々のかたまりが統合して一しよに集つて晝樂或は演劇をやり研究をやつて、時代の強力な推進力となつて進むのが農の青年團であると思ふ。

此の中の劇が深く考察されねばならない所以は勿を通じて深く人間が陷没され赤裸大な感化を與へられるからである。特に農村に於ては娯樂が少ないが故に其處に農村青年の深い反省と修養がなければならないと思ふ。

この農村文化の一面を代表する農村演劇の內容は我々の精神を堕かにし高めるものでなければならない事は勿論であるが、そこにもう一つ大切な事は積極的に時代の推進となる內容を加味せねばならぬ所に重要性を有してゐる。漸く必然的に日本が人間性にめざめ個性を尊重する新しい時代になつたので格別にも內容を檢討せねばならぬのは當然と思ふ。深みのない只單に面白半分に人を喜ばす樣な內容性のない劇に滿足してゐる狀態であつては、正にその人の低さと云ふものを暴露してゐるものと云ふべきで、深く反省せねばならぬと思ふ。現在見る人の低さを考へれば、それに合ふ樣な低いものであつてさうではなく、そこに相當の引張る力がなければならないと思ふ。然し亦反面余りにも高いものも衆牙の堵の樣であつて消化吸收出來ない。即ちかゝる所にある。美しい人間性にふれるのも、この時だし皆元氣を以て努力する姿が實に興味しいものであり、貴いものも出來ない此の二つの面がある故に時代の轉回期に立つ惱みがある。然しその邊の苦しい所を頭の中に入れて強く乘り越へ、前進して行く所に青年の使命があり修業と努力があると思ふ。

では實際劇を演ずる側から云ふと、正しい演劇と云ふかなぬ。現段階に於ては現在色々の点で非常な苦痛を伴ふがこれがためには一人の指導者についてやるか或は二三人の者でも良いからお互に研究し合ふことだ。そして脚本なども自分達で書ける位の知性と思想性がほしい。私は前に數回書いて見實際にも体驗したが、苦しい乍らも樂しみがあり又勉強にもなつた樣に思つてゐる。一つの劇を一しよに惱み苦心して切サ琢磨する所にほんとうにお互が眞摯となつて勝かれる樣な氣がする。青年團などの良い一つの点はかゝる所にある。美しい人間性にふれるのも、この時だし皆元氣を以て努力する姿が實に興味しいものであり、貴いものも出來ない此の二つの面がある故に時代の轉回期に立つ惱みがある。然しその邊の苦しい所を頭の中に入れて強く乘り越へ、前進して行く所に青年の使命があり修業と努力があると思ふ。

では實際劇を演ずる側から云ふと、正しい演劇と云ふかなぬ。現段階に於ては現在色々の点で非常な苦痛を伴ふがこれがためには一人の指導者についてやるか或は二三人の者でも良いからお互に研究し合ふことだ。そして脚本なども自分達で書ける位の知性と思想性がほしい。私は前に數回書いて見實際にも体驗したが、苦しい乍らも樂しみがあり又勉強にもなつた樣に思つてゐる。一つの劇を一しよに惱み苦心して切サ琢磨する所にほんとうにお互が眞摯となつて勝かれる樣な氣がする。

農村演劇論

大庭啓弘

終戰以來、農村文化の昂揚を目指して、荒野に上る狼煙の如く澎湃として農村演劇が擡頭するに及んで、一應農村解放の曙光に接した觀があるが今や、スピーカーの雷律と共に神社佛閣に響るロダス自由旗の下に集ふ、若き青年男女たちは、果して農村演劇の眞の使命を自覺してゐるであらうか。

單位に所謂古典演劇とも稱すべき昔乍らの「神樂」を中心とした舞踊演劇が——中世日本の姿そのものには、多少の變革を加へつゝも——今日及び來つたのである。即ち吾々の祖先が幾世紀に亘つて愛年を祝し、神撰幣帛を捧げて信仰の絶對性を無意識に接續せんと欲する農民的傳統性の主觀と神佛人格化的所産に因る「神の惡」を宗想に信じ是を回避せんとする盲目的客觀心理とに依つて所謂、神佛の加護と感謝並に「神の惡」を回避せんとする傳統的性格と、他方、農民自ら演劇の中に愚變を求めんとする欲望の表現であつた。是等の思想が演劇事を中心として物心兩者の關聯性を維持しつゝ今日に保存せられて來たのである。

一方近世農村演劇史とも云ふべき演劇は抑々大正末期に最も隆盛を極めた。部落單位に依る「敬老會」の餘興にその端を發し、當初は主として老人の慰安を中心とし、演劇自体の思想性及藝術性を重要しすず、渦茶と共に老人の腦裡に人情の悲喜を編飾したに過ぎなかつた。ところが昭和の初期となり、レコード に依る舞踊を取入れ併て隣村演劇の交流を見るに至つて所謂、近代農村演劇が愈々獨步的發展の途上に向ふや、惜くも戰爭の嵐に巻込まれ折角の胎動的近代農村演劇の朋芽は木の葉の如く無慘にも葬り去られ、足掛九年の長きに亘り寒風多雨の止むなきに至つたのである。

× ×

世界史の回天は、敗戰日本をして文化立國としての新たなる使命を、次代國家の主柱たらしめんとしてあがく中にあつて、青年男女に依る青年團の躍動が向ふところ、必然的に再び演劇の復興を見たのである。然し吾々が今日、歷史的大轉換の地軸に位置し、冷靜なる態度を以て前述の古典演劇と新興演劇の過去の性格を正しく把握し將來の演劇指針の拳拳とすべきではあるまいか。

抑々古典演劇の始祖は極端な封建主義政治下に在つて當然の宿命觀に依る生活倫理を基盤とした思想体系は自己の內性表現を否定した絕對服從觀を生み、延いては人命輕視主義となり、斯くの如き思想の發達は遂に吾が國をして帝國主義的侵略戰爭への脚步を形勞し敢闘的全体主義に抗すべき力なき大衆勞力の瀰漫性をすらも多きは衆知のところであるが私は斯る論評こそ、実止千万であり、封建的遺風及殘滓は爽せざるも甚しき主觀論と云はざるを得ないのである。元來演劇の出演せる價値的意義及成果は、觀客を通じて始めてその價値を立證すべきものにして、演劇のための演劇ではなく、殊に農村に於ては觀客の爲の演劇であり、演劇の爲の觀客ではあつて即ち、兩者の不離一体の特殊性を認識せずして、演劇のみを論ぜんとする理論は、理論そのものゝ著實性を失ひ、農村演劇の正しき發展の將來に對し不具者的暗示をすら與へるものとして吾々は慨然なる神經を以て是を警戒すると共に、私が笑止千万として敢て反駁を試みんとする所以である。

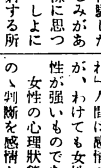
（少くとも現代迄の都市に於ける觀客は、凡ゆる階層、職業の人間に依つて編成され複雜化された爲め、演劇そのものゝ必要を生じ、各々專門に分れ、利潤追及の經濟的イデオロギーを包藏又は裏付とする條件の上に發展し觀客そのものも概ね趣味、嗜好に依り分類され、尚一般的に農村よりは遙に文化水準の高い錢と觀衆は直接、社會的生活的の連鎖を有せざるため演者が觀衆に對するデリケートな精神的エネルギーの提供を必要としたいのである。

さりとて一出演者たる現在の青年男女が現段階に於ける演劇水準に胸算し「理想實現？」かの如き感、抱くは余りにも團員の無教養を嘆笑し、理想の貧困を自ら說明せんとするものには相違なきも一現段階に於ける農村大衆の教養水準を前にして、演劇の理想化のみを目的とし、チエホフの「櫻の園」ゴーリキーの「どん底」等を演ぜんか折角の力たき演思に牛肉を結するの愚に劣ること亦多言を要しないであらう。

而して、現代に於ける農村演劇指導者は精神文化の思想的指導性を把握すると同時に常に農衆レベルの具体的認識を要し、文化向上に對する大衆の水先案内となり、親密教育ともなるべく使命的性格を必要とすべきであり、又、常に時代の大局的推移を凝視しつゝ自らの演劇藝術と其の基礎の上に立つ、看り高き努力文化理想へのたゆまざる努力を續けてゆかねばならぬ。又、觀客大衆の新しき觀劇意欲の結集には、斯る新しき演劇內容の中に、その焦点を見出せんとする期待なくして、固滿なる文化的、平和的、農村の演劇も建設もあり得ないと信ずるからに外ならない。（舊態小說の繪巻に滿洲事變の實況に要した「鋪一の總和が足れを決定するであらう）

女性の心理

山田一女性



女性は「女らしく素直であれ」人間は感情の動物である。其の感情が一番女性の心情を支配するものである。

女性の心理狀態は總てのもの、判斷を感情から出發させて居る。先づ人に接して一番目に着くのは着物であり、髮形であり、帶であり、帶物が美しいとか、帶がどうとか、それから人格、智識、技術等の價値判斷は第二第三である。又感情の表れは、苦しいとか、樂しいとか、辛いとか、甘いとか、悲しいとか、憂はしいとか、凝りてはいかとか、嫉みとか、それみとやがては怒りとなり、恨となる。其の感情が一番女性の心情を支配するものである。

又其の反動性から觀つて見ると、極めて柔順にして反發性が乏しく、云ふ事も云へない樣にも見えるが、實意に解する時は靜かにして事に當へ農事をよく忍んで行く底力の強いものである。

「朝顏につるべ取られて貰ひ水」これは加賀の千代の句であるが、貰先き起きる婦人が炊ぎ水を汲みに井戸端に行つて見ると、つるべの竿に朝顏のつるが巻きつき可憐な花がつておくことは出來ない。腰をどつかと据へて着實な努力を持續する忍耐力が必要であると思ふ。農村演劇の問題も同樣であつてお互に研究し健實な歩みを始めることこそ農村文化の曙光と言へやう。

上概說的に述べて來たが農村演劇は農村と云ふ土地に基礎を持つ特質を忘れずに古い農村の潤愛を脫し我々の情操を高める樣なものが徐々に生まれ出ることに努力せねばならぬ。現段階に於ては農村民主化の道は程遠しと言へるが、そうかと言つて放て放

學校作文

生れた赤ちやん

初五　竹下晴江



「おぎやあ、おぎやあ」と赤ちやんの元氣な泣聲が奥の部屋から聞えて來ました。

弟の誕は「あつ赤ちやんが生れた。早く見たいね」と兄さんになつたので大喜びで飛廻りました。

それは十度二月十四日の午後七時半でありました。

やがてふち原先生がお父さんに「男のお子さんですよ」とおつしやいました。

これを聞いて私はがつかりしてしまひました。女の子だと思つてゐたからです。

弟は「早く見たいね」といひながら茶の間の方へ行きました。

三十分ほどたつてお母さんが「赤ちやんをお湯へ入れるから見に來てよいですよ」とおつしやつたので、與の部屋へ行きました。

弟は兄さんになつたので行ぎよくしてゐました。十分ほどたつてから赤ちやんのお湯がすんだので、私たちはもとの部屋へかへりました。

今日は學校へ行つても赤ちやんのことが氣にかかつて早くじぎようが終れば、いゝと思つてゐました。

やがてじぎようがすんだのでとぶやうに家へかへりました。

開業廣告
眼科專門
併用折調節檢査
○午前八時より午後五時迄
○毎月一日、十五日休診
國民學校より南一丁
手塚紺屋村瀧澤武發方
瀧澤眼科醫院
手塚猛口

箱田鍼灸療院
箱田輝雄

各部の運動

○文化部

△演藝會開催

十月六日婦人會結成式に當り當團より演藝提供、舞踊、歌謠曲を主として堂々四時間に亘り熱演四時半終了す

當日會場舞台裝置等提供下させられたる國民學校並村内有志諸氏に對し厚く御禮申上ぐ

△農村文化講座開催

十月十七日地方事務所に於て開催せらる。當團より左記諸君出席受講す

曲尾重德　佐藤嘉人　瀧澤幸三　宮坂榮二　齋藤民子　井口シゲ　竹下キミ子　福田昭子

尚講師並に演題は「日本の希望」成澤玲川氏―信州民報社長「働く文化」濱本宏氏―作家

△近々實施豫定

1 講演會　研究會　討論會　憲法問題　土地問題　勞働問題　經濟問題　農業經營等

2 巡回映畫開催　以上

○事業部

◎未利用資源供出運動閉す

七月以來運動期間中、團員諸君の御盡力が、供出當事者の關心を買ひ實績を昂め得ました事を共に御同慶とする所であります。此の若き胸に沸る熱と力が本運動に現れました推進力でありまして、我々の若さは何物をも動かすに足るものと確信致します。諸君の御努力と勞苦に對し衷心より感謝致します。九月中の集荷量及各區の集荷總量次表の通りであります

未利用資源供出集計表

部落別	割當量	九月集荷量	總量	供出率%
十人	三一五貫〇	一六三貫九	二五八貫六	八二、一
西前山	四六八貫〇	一二三貫六	二一三貫六	四五、六
新町	五七一貫五	一八三貫〇	三七三貫三	六五、三
手塚	一〇三〇貫五	二二八貫五	六三四貫六	六一、六
山田	三九六貫〇	二五六貫八	三一〇貫八	七八、五
野倉	四五〇貫〇	一〇〇貫二	二二八貫〇	五七、〇

割當量突破部落會　紺屋村　新田

部落通信

十人

九月十三日　武田茂則君ニューギニヤに於て戰死せる旨留守宅に公報あり。區民、團員代表弔問謹みて哀悼の意を表す

九月十九日　上田驛前海外引揚同胞案内所へ分團より左の三名出張す

齋藤輝雄　武田省吾　小林始榮

九月二十日　男子青年團祭典用の燈籠張を實施す

九月二十四日　本日より二日間氏神樣の祭典、部落民早朝、神社清掃す

青年團員は部落内の道路清掃、其の後戰歿者の墓參を行ふ

午前中部落内上村の各家より一名づゝ出、神社前の揭揚塔の取はづし作業を行ふ

夜は男子青年團神社にて祝杯す

九月二十六日　午前部落内下村の各家より一名づゝ出、前々日に引續き神社前の揭揚塔の取はづし作業を行ふ

夕刻部落民後祭の祝杯を行ふ

九月二十八日　秋期旅行、團員雨の日澁温泉に一泊二日の旅行を行ふ

九月三十日　分團臨時總會

十二日の陸上競技の出場選手について協議す

十月三日　本日より六日の婦人會結成式の演藝會に出場せる者練習を始む

十月六日　夜本日出場せし者の慰勞會を行ふ

十月七日　本日より十三日の陸上競技に出場する選手猛練習を開始す

東前山

九月十七―十九日　分團員春原秀登　竹内松男　横内正規　吉田みすゞの五君は、上田驛前海外引揚者案内所へ出張、引揚者の援護接待に奉仕された

九月十八日　本日より當區警防團は野荒し防除のため夜警を開始

九月二十二日　役員會開催

秋祭、團の事業運營資金募集方法等につき協議、後分團文化部副部長の辭任により補欠の選出をなし、横内美江孃が就任した

九月二十四日　臨時總會　先日の役員會協議事項につき懇談、秋祭りに演藝を行ふことに決定

欠員中の分團女子評議員一名の補欠選擧を施行、小宮山タキ孃が選出された

九月三十日　當區黒坂周平氏より東前山文庫のため「信濃の旅」以下十五册の寄贈を受く

十月五日　三日より團員總出動で準備した鹽野神社秋季例祭を迎ふ、久しぶりの賑かな祭りである。午後は西前山分團と合同演藝會、夜更けまでの熱演は區民の大きな慰安であつた

十月六日　西鹽田婦人會結成式の余興に當分團員も出演好評であつた

十月九日　臨時總會開催

欠員の分團評議員を選擧、鷲原とみ江姉當選

分團評議員事業部副部長池田まさを姉の退團により補欠選擧施行、評議員に吉田みすゞ姉、事業部副部長に小宮山タキ姉がそれ〴〵就任した

山田

九月二十九日　當分團では澁温泉のかめや旅館へ一泊二日の秋季旅行をした

九月二十九日　警防團では十月十二日まで十四日間イナゴ野荒の監視を行つた

十月九日　警防團では總出動で區の非常用水池の泥上げを行つた

十月十一日　午後青年團で春より團員汗を流して作つた甘藷を堀り、疎開者に優先的に賣却し四俵組合に供出をした

十月十三日　區民總出動で道普請をした。夕立が少なかつた爲あまりいたんでは居なかつた。夜青年團では收穫祝と五月以降復員者を招待し盛大に宴會を行つた

十月十四日　午前青年會では特別區から依頼され佛境道へ大城から小石を牛車で運びきれいに出來た

新町

九月十六日　海外同胞援護會上田驛前案内所奉仕は左記の諸君が御出席せらる

竹内輝雄君　曲尾平吉君　山極安史君　福田典義君　中澤みちの孃　横山登喜孃

九月二十四日―二十五日　前號既報―復活された新町傳統の古典藝術獅子舞、『大神樂』は宵祭の廿四日夕刻より新町十人境の檢田見常會場に於ける上神樂に始る。廿五日は正午より神樂並に舞踊等堂々半日に亘り熱演、前日當日共數千の觀衆を數へ六時終了す、因に今回の神樂は昭和十五年より六年目に始めて復活せられたるものである

九月二十六日　前日の後片付夜團員一同於別所慰勞會を行ふ

九月三十日　圖書貸出　最近相當讀書熱上昇團員の貸出多し、現在迄の狀況を見るに男子より女子の貸出多く貸出數の約七〇%は女子が占めて居る

分團總會

寄附金（團事業の）募集の件、陸上競技の件決議

十月六日　婦人會結成式演藝會に新町より曉樂團並女子舞踊數曲を演ず

十月十四日　分團總會

公會堂大掃除の件外決議

尚本日團運動會出場選手慰勞會を兼ね行ふ、各選手の敢闘を感謝す

手塚

九月十七―十八日　海外引揚者救濟援護を十七日午前七時より午後七時迄上田驛へ當分團より倉澤三四重君石田甲子男君、山下かめ子さん樋口榮君等が出勤す

九月二十日　臨時總會を西鹽田役場にて開催す、海外引揚援護出勤事項報告、戰死者墓參決定、各部長より計畫報告協議す。レコードコンサート及演藝會を簡單に十月一日に行ふ事に決議さる

九月二十四日　戰死病死者墓參午前七時半より全員にて二十六名の方々の墓を二組に別れて參拜し心から英靈をお慰め申し上げる

午前十時より役員會開催

十月一日實施計畫中の慰安會に付き具体的協議をなす

九月二十五日　西鹽田青年團の寄附金の募集を各班毎に開催す二十九日迄に全部終了總計參千四百圓本團に納入せり

九月二十日午後一時より役員四五班全員にて蕾公會堂へ演藝會場の作成をなす、役員會にて種々協議す

十月一日　當區秋季祭典に團員張切つて午後一時より余興を開催す。日本晴に惠まれて慰安會も愉快裡に六時閉會となる

十月三日　小林武義君戰死の公報にて區長及各團体長が喪中見舞に參上す。分團長代表にて出席せり

一ノ堰工事に青年團男女二十五名出勤す

午後七時半より役場に於て慰安演藝會の慰勞會を開催す

十月五日　一ノ堰工事に團員四十五名出勤す

十月六日　午前七時より學校校庭にて全員陸上競技の練習を行ふ

午後婦人會結成記念演藝會に當分團より舞踊五曲出演す。午後七時半より出演者諸姉の慰勞會をなす、其の後本日練習せる競技の選手の決定をなす

野倉

九月廿四日　御師匠さんの献身的努力又稽古に當られた諸兄の流汗の努力に酬いられ午後獅子舞さゝら踊の總揃ひを行ふ

終りて御師匠さんの勞苦に酬るべくさゝやかな酒宴を催し勞をねぎらふ

九月廿五日　秋祭りお宮は老も若きも打出で大祭さながらの賑ひである。午後二時笛太皷でおねりはお宮へと向ふ

途中警護の下におろうの大聲に幼小供はきやッ〳〵とする。賑ひの中にお宮へ進む。獅子舞續いてさゝら踊若き男女五十人出立も目映く、赤裸、觀衆の歡呼の中に踊は進み和やかな神樂は終る

九月廿六日　夜七時半より茶話會を催し自慢の藝に一夜をくつろぐ

九月三十日　臨時總會開催

評議員會協議報告、十月六日婦人會結成式余興の件に付協議、演藝主任を選出々演する事に決す。投書函開函輿論百出中にも團員の奮起を望む文多し

「各自導かれ反省すべきを思い當りたり」

寄附金募集十月一日より家庭訪問の上お願ひする事に決す

十月六日　婦人會給成式余興分團より、父歸れども、日曜日の朝、歌謠曲を上演す何れも絶讃の拍手を浴びる

十月七日　圖書三回目貸出を新購入書、力としての文化以下十册を合せて行ふ若人の讀書熱極めて旺盛、圖書棚隙づき、圖書棚の先生方如何にも滿足げである

十月十四日　前日の体育大會天候に惠まれず惜しくも取止めと成りたる爲め本日郡團大會出場選手選出を行ふ

分團よりも豫選課目に參加頑張つて下さつた

西前山

九月十一日　故陸軍兵長前島壽老吉君の英靈故山に歸る區民一同御出迎をなし謹みて哀悼の意を表す

九月十八日　上田驛前在外同胞引揚者案内所に左記四名終日奉仕さる

宮澤正次　宮澤德行　宮澤安子　金城米い

九月十九日　第四班輕井澤方面に一泊二日の旅行をなす

九月三十一日　男子團員一部當區事務所用薪の切出しをなす

九月二十二日　昨日に引續き殘り團員總出動掛聲も朗らかに終日作業に從事す

九月二十三日　第二、三班打揃ひ澁湯田中、長野方面に樂しき旅行をなす

九月二十四日　夜當區事務所に於て兩前山合同役員會開催鹽野神社秋季大祭の催しに付協議す

九月二十六日　未利用資源の供出、本日の出荷量百貳拾貫

九月二十七日　女子分團員一同謹しみて護國の華と散られた方々の御墓參りをなす

十月三日　兩前山分團員早朝より總出動、終日鹽野神社祭典の準備作業をなす

十月五日　鹽野神社秋季大祭に付、目出度演藝會催さる

十月六日　御社前にて分團員一同記念寫眞撮影、後、後片付けをなす、一方婦人會結成記念演藝會に出場す。夜別所に於て慰勞會あり

十月十日　警防團に依るポンプ操法訓練並びに手入あり

十月九日　第一班早朝より勤勞奉仕をなす

十月十四日　本團陸上競技大會に出場、我が選手諸君奮闘す、夜慰勞會あり

十月十六日　故海軍一等兵曹兒玉福太郎君の英靈故山に歸る、區民一同御出迎をなし謹みて哀悼の意を表す

スポーツ欄

堂々開く若人の祭典

厚生部

○青年團競技大會

鹽田平の一角、鐵城山麓こゝ西鹽田にも青天馬肥の秋が訪れた若人の意氣壓へ難く、十四日午後郡聯青競技大會に出場すべき選手選出のため、國民學校に於て、競技大會を開く。結果左の通り。

△男子

百米	瀧澤新一	西前山
	中井袈裟雄	新町
八百米	市村晴男	手塚
	宮澤一二三	西前山
マラソン	倉澤三四重	手塚
	關正道	〃
二百米	市村晴男	〃
	西澤德隆	〃
	福田典義	新町
	小山繁男	西前山
走巾跳	黒坂忠久	東前山
	中井袈裟雄	新町

△女子

百米	山極きよ子	新町
	小山ちすゞ	〃
	中井榮子	〃
	竹内春子	東前山
走巾跳	佐藤慶子	十人
	中井榮子	新町
ボール投	日向愛子	手塚
	宮澤安子	西前山
繩飛	宮澤きぬよ	新町
	小宮山ゆき子	東前山

……×……

郡聯青各村對抗競技會

上田市北校に開く

十月二十日絶好のスポーツ日和に惠れて大會の幕は切つて落された。團員の熱と意氣を双肩に擔ひ、吾等が選手は揚々として大會に臨む。陣容左の如し。

△男子

▲百米　瀧澤新一▲八百米　市村晴男▲マラソン　倉澤三四重▲四百米リレー　瀧澤新一、中井袈裟雄、石田甲子男、黒坂邦壽▲八百米リレー　市村晴男、西澤德隆、福田典義、小山繁男▲走巾跳　黒坂忠久

△女子

▲百米　山極きよ子▲四百米リレー、山極きよ子、竹内春子、小山ちすゞ、中井榮子▲走巾踏　佐藤慶子▲ボール投　日向愛子▲繩跳び　宮澤きぬよ

熱戰に熱戰を重ね豫選を通過せるものは男子八百米、四百米リレー、女子百米、繩跳びにて決戰入選種目はマラソン及八百米にて夫々優秀なる成績を納む。出場選手の堂々たる奮戰にも拘らず、優勝の機を失せるは誠に殘念なれど、正々堂々と最後迄頑張拔いたスポーツマンシップは他の範たるは勿論、以つて吾等の了とする處である。

……×……

厚生部より

今月の体重集計は今回紙面の都合上省略し次號へ掲載の豫定です悪からず御了承下さい

昭和二十一年十一月二十五日　西塩田青年團報　第四號　(一)

西塩田青年團報

第四號

發行人　小池恭正
編輯人　曲尾重德
長野縣小縣郡西鹽田村手塚
發行所　西鹽田青年團
上田市馬場町
印刷所　秀信社

地方選擧に望む

文化部

今回地方制度が改革せられ去る五日より實施せられて居る、この秋に於て鄕土特に吾々農村を眞に民主的文化農村として發展せしむる爲に、吾々村民の責任は極めて重大なるものがある、と同時にこれが運營に關しては最も村民が關心を持たねばならない事であらう

×　×

まづこの地方制度改革の基礎となるべき、地方選擧——村會議員、村長、縣會議員、縣知事等……が將に眼前に展開されんとしてゐるが、過去に於ては永い封建的枠内に馴らされて來た一般の通弊としてともすれば他人事の樣に考へて簡單に棄り去られた傾向が强く、今にして幾多の猛省を要する点が多い事と思ふ

×　×

例へば村會は、吾々村民の民意を代表して居るもので村の審議機關と同時に最高の決議機關であり、且今後次々に起り來る社會事象と新時代に、即應してゆくべき極めて重要な存在の意義と役割を持つものである

處が今迄の村會議員選擧の慣習であつた部落割當的選出、即ち部落民の「合意」に依る選出であるが、これも一面良い点もあつたであらうが、次して進歩的であり又村民の自由意志に基く選出であつたとは云ひ得ない、極めて封建的殘滓であると云ふも過言ではあるまい。まして惡慣習の「合意」なる選出が一部「顏役」所謂「有力者」の私的つながりを土台としての、出馬であつたとしたならば、誠に笑止千萬である。これではとても村民各層各界の代表者として、村民の信頼と支持を得た立派な村の建設などは思ひもよらない事である

×　×

故に今回の地方選擧に於ける吾々の有する一票は極めて重大なるものであると云はねばならない

今回吾々村民の中から選出さるべき新村議は、高度の人材と新進氣鋭で吾々の納得のゆく代表者でなくてはならない

即ち最も精神的建設面を持つた吾々村民の創意に基く公選がなされねばならない。

決して利用されてはならない年齡や地位や情實等にとらはれてはならない。

×　×

吾々が眞に村を愛し鄕土を思ふならば次々に行なはれんとする地方選擧に當り極めて冷嚴なる態度で批判檢討せねばならない。要は眞の民主々義に反する事なくお互の自由なる意志に即ち創意に基く選出を望んで止まない。

最後にお互選出した代表者には飽く迄協力支援すべきである事を強調したい。

第二次農地改革に就て

西塩田村役場

議會を通過致しました第二次農地改革は、今迄農地問題に關しては農地調整法と云ふ法律一つによつて處理されておりましたが、今回の改革によつて新に自作農創設特別措置法と云ふ法律が出來、又農地調整法の一部が改正せられましたので、今後は此の二つの法律によつて處理されてゆく事になりました。

自作農創設特別措置法の大要は、農地の所有者及び耕作者の地位の安定を圖り、且つ勞働の成果を公正に享受させるため、自作農を急速且つ廣汎に創設し以て農業生産力の發展と、農村における民主的傾向の促進を圖ることを目的として出來た法律であります。

したがつて農地の所有權、賃借權、地上權其の他の權利の設定、又は移動や、農地を耕作以外の目的の爲めに使用する場合は、たとえ自分の土地であつても、原則として農地委員會の許可がなければ出來ないのです。

一、國が買收する農地

1、農地の所有者が其の住所のある市町村の區域外に所有する小作地全部

但し隣接市町村の區域内でも農地委員會が認めた地域は自村と同じことです

2、農地の所有者が住所のある市町村の區域内において小作地を一町歩以上所有する場合は其の面積（一町歩）を超えたる部分の小作地

例えば所有面積が一町五反歩あり、自作地が二反歩で小作地が一町三反歩の場合は三反歩だけ買收されます

二、國の買收を受けない農地

1、國又は公共團體が公共用又は公用に供してゐる農地

2、縣、市町村、縣農業會、市町村農業會、農事實行組合、農地開發營團、產業組合、產業實行組合の所有する農地で自作農の創設又は共同耕作の目的に供するもの

3、試驗研究又は農事指導の目的に供してゐる農地で地方長官が指定したもの

4、都市計畫法による宅地造成地の目的のため地方長官の指定した區域内にあるもの

5、土地使用の目的を變更することを相當とする農地で農地委員會が承認したもの

6、自作農が疾病その他就學、應召等によつてその自作地に就き自ら耕作の業務を營むことが出來ない爲め賃貸借及使用貸借により一時當該自作地を他人の耕作の業務の目的に供した場合農地委員會がその自作農が近く自作するものと認め、且つその自作を適當と認めたるとき

7、新開墾地、燒畑、切替畑等で收穫の著しく不定な農地、鑛山、炭坑附近の陷沒の虞ある農地で農地委員會が政府において買收することを不相當と認めたとき。

三、地主が農地の取上げを出來る場合

1、小作人が正當な理由がなく小作料を遲納せる場合

2、地主がその土地を宅地等に使用する場合

3、地主に自作の希望があり自作が實際できるばかりでなく小作人が耕作するよりも地主が耕作した方が收穫が揚る見込があり且つ小作人がその農地を地主に返還しても生活に困らない場合

地主が土地を取上げる場合は左記により、農地委員會の承認か地方長官の許可がなければ出來ません、もし承認が許可がなく土地を取上げをなした場合には六ヶ月以下の懲役又は五百圓以下の罰金に處せられます

×　×　×

冬期の『麥作』管理指導

農業會指導部

一、日向切り排水溝を完全になし多期間雨水、雪降水の停滯せざる樣になし極力乾燥を圖ること

二、基肥を施用せずに播付たる麥は、三倍位に滿めたる人糞尿を一回以上必ず施用し根の發育を良好にして寒害の防止に努むること

三、十一月下旬より十二月上旬の積雪前に必ず麥踏を行ひ寒害による凍み拔を防止する、積雪前の麥踏は最も重要なる作業で効果も大きい

四、追肥は二月下旬より三月上旬の間に施用すること

五、病害虫の驅除豫防は左記の通り實施すること

1、種子消毒

2、赤銹病、黒穗病の發生地は必ず輪作すること

3、赤銹病の發生地は必ず抵抗力强き品種を作ること

4、赤銹病の發生地は必ず抵抗力强き品種を作ること

5、赤銹病の發生地は必ず抵抗力强き品種を作ること

六、赤銹病の發生地は必ず抵抗力强き品種を作ること

七、赤銹病の發生地は必ず抵抗力强き品種を作ること

八、赤銹病の發生地は必ず抵抗力强き品種を作ること

九、赤銹病の發生地は必ず抵抗力强き品種を作ること

十、赤銹病の發生地は必ず抵抗力强き品種を作ること

十一、赤銹病の發生地は必ず抵抗力强き品種を作ること

十二、赤銹病の發生地は必ず抵抗力强き品種を作ること

十三、赤銹病の發生地は必ず抵抗力强き品種を作ること

十四、赤銹病の發生地は必ず抵抗力强き品種を作ること

十五、赤銹病の發生地は必ず抵抗力强き品種を作ること

十六、赤銹病の發生地は必ず抵抗力强き品種を作ること

十七、赤銹病の發生地は必ず抵抗力强き品種を作ること

十八、赤銹病の發生地は必ず抵抗力强き品種を作ること

十九、赤銹病の發生地は必ず抵抗力强き品種を作ること

二十、赤銹病の發生地は必ず抵抗力强き品種を作ること

二十一、赤銹病の發生地は必ず抵抗力强き品種を作ること

二十二、赤銹病の發生地は必ず抵抗力强き品種を作ること

二十三、赤銹病の發生地は必ず抵抗力强き品種を作ること

二十四、赤銹病の發生地は必ず抵抗力强き品種を作ること

二十五、赤銹病の發生地は必ず抵抗力强き品種を作ること

二十六、赤銹病の發生地は必ず抵抗力强き品種を作ること

二十七、赤銹病の發生地は必ず抵抗力强き品種を作ること

二十八、赤銹病の發生地は必ず抵抗力强き品種を作ること

二十九、赤銹病の發生地は必ず抵抗力强き品種を作ること

三十、赤銹病の發生地は必ず抵抗力强き品種を作ること

豆蚜虫發生と防除法

本年度の大豆作は稍々不順な天候であつたが、耕作者の慈愛によつて征服され、豫想以上の收穫があつたと思ひます。米大小麥に次いで、大豆の需要と用途の廣い事は、今更繰を走らせても皆さん既に御存じの事と思ひます。現下の食糧事情に於ては、誰人も大作りではなくとも、或程度の作付はしてゐる事と思ひます。二十年度の「代替供出」等を考へても昨年より以上の作付はあることでせう、今毎日お豆腐屋さん大繁昌の樣です。夕食近頃ともなれば、彼方此方から、小供や小母さん方がお豆腐をもらひにやつて來る足音は、暮色の中に輕く忙わしく續いて、夕餉の膳を想はせるに就けても、學校農園の大豆牙虫防除に生徒と共に、炎天下汗を流して心を碎いた當時が今にしてしみみへつて來ます。以下は、本年度農場に於て發生せる、豆牙虫防除の實施に就いて、皆樣の御參考の資料に幾分でも寄與したいと思ひます。

大豆が豆牙虫の襲撃を受けたと言ふ事は、余り見聞して居りませんが、今年は氣候の關係から、意外に大襲撃を受けました。八月の初旬農場一部の、大豆葉の黄色を帶びて來たので、てつきり肥料不足と思つて居るうちに、益々葉の色が、黄化して行くので、細心の注意をして見た所、葉部の裏面に、赤青白の三色の牙虫が群棲して居たのです。

たま〳〵農繁休業でありましたが、直ちに生徒の臨時召集をして防除に當りました。

炎天下に第一回第二回と實施しましたが、結果は二千坪の三分の一は、大被害でした。

繁殖の速度が急速ですから一寸の油斷も結果に於ては、大きな現れとなるのです。

大害を受けたところは、木が枯れて、收穫は皆無でした。

輕被害部は豆の莢が、シイナ付いて居る位です。

發生原因▽　第一天候、本年は御承知の如く七月中旬頃は、非常な日照りでありました所、八月上中旬になり、雨があり、自然大豆の發育が早くなりました故、莢葉敏弱となり、虫の發生には、絶好の條件揃ひになりました。

第二には、大豆連作故、地力の消耗です。本年で六年間連作、豆牙虫は白菜、茄子、等につく虫よりは小さく發生が早い事、その爲に、發生初期に防除に當ること。

藥劑撒布途上には確に、發生を抑止致しました。出來得れば數回行へばもつと被害は輕度にすんだと思ひます。

△藥劑調整▽

水一斗に對し

除虫菊乳劑一勺

農業用石灰硫黄劑二〇匁

次に、農學上より見て、分布は世界各地に廣く分布して居ります。加害、早春莢雲英の大害を與へ、次に各種豆類の欵葉莖英等に、群棲して萎凋枯死せしめる。發生、年數十回の發生多は卵形にて莢雲英の中に越年、形態雌成虫（胎生）は黒色乃至暗綠褐色或は暗赤褐色、体長二粍頭の所に長い髭があり黒色、翅の開張は六粍、幼虫は、無翅成虫に類似し小型。

防除法としては、接觸劑を、撒布することが、現在では一番とされてをります。

（倉澤生）

納稅に就て……役場

本月の納稅は地租と村民稅です

村民稅は昨年度一戸平均六圓四十錢でしたが、本年度は一戸平均五圓宛奬金一万二千百二十圓に對し四十圓となり大巾の增額であります。

見込總二萬四百八十圓

等級及納額は左表の通りです

等級	人員	納額	合計
一	一	一、三五〇円	一、三五〇円
二	一	一、二〇〇	一、二〇〇

村民稅總額三萬二千六百圓

內平均割一戸當十五圓宛

等級及納額は左表の通りです

等級	人員	納額	合計
一	一	一、三五〇円	一、三五〇円
二	一	一、二〇〇	一、二〇〇
三	一	一、〇五〇	一、〇五〇
四	一	九〇〇	九〇〇
五	一	七五〇	七五〇
六	一	六〇〇	六〇〇
七	一	四五〇	四五〇
八	一	三〇〇	三〇〇
九	一	一五〇	一五〇
十	一	一〇〇	一〇〇
十一	一	九〇	九〇
十二	一	八〇	八〇
十三	一	七〇	七〇
十四	一	六〇	六〇
十五	一	五〇	五〇
十六	一	四〇	四〇
十七	一	三〇	三〇
十八	一	二〇	二〇
十九	一	一〇	一〇
二十	一	九	九
二十一	一	八	八
二十二	一	七	七
二十三	一	六	六
二十四	一	五	五
二十五	一	四	四
二十六	一	三	三
二十七	一	二	二
二十八	一	一	一
二十九	一	一	一
三十	一	一	一
免稅	二		
合計	八五	三、八五〇	三、八五〇

（平均割）

右表の金額に拾五圓を加へたものが各人の納額となります

當村稅制改革により增稅になつたものゝ重なるものは左記の通りです

國稅

地租　3/100 カラ 4/100 ニ

屋家稅　2.5/100 カラ 3.5/100 ニ

縣稅

地租　附加稅 120/100 カラ 140/100 ニ

屋家稅　附加稅 120/100 カラ 240/100 ニ

縣民稅　一戸當六十圓（本年度ヨリ）

其他ハ　約三倍ニ增額

村稅

地租　附加稅 200/100 カラ 300/100 ニ

租ノ400/100

家屋稅　附加稅 200/100 カラ 300/100 ニ

本年度ニ限リ 420/100

自轉車其他　約三倍

右の樣に夫々增額されました村稅地租附加稅は先に舊地租に對して 200/100 徵收濟になつて居りますので追加として後 200/100 徵收します。村稅家屋稅附加稅も先に 200/100 徵收濟となつて居りますが 420/100 になりましたので追加として 220/100 徵收することになりましたから豫め御諒承下さる樣お願ひいたします。

全面的增稅にて誠に御苦勞はお察致します。

論說

常會を活かせ

西前山　黒坂和風

戰時中は常會の開き方について、一々上から指令され自然形式的に流れたことが今更の如く思ひ出される。私の云ふ「常會を活かせ」とは矢張り常會の開き方、或ひは常會の在り方に就いてであるが、これは一國民の聲として私見を述べ參考に供したいのである。（こゝに謂ふ常會とは部落會の會合の意である）

一、時間を嚴守勵行せよ　常會に限らず時間の勵行といふことは日本人には仲々守れぬ惡習であるが、思ふに社會公共の道義心に缺けてゐて、時間の觀念が薄いからであらう自分一人位遲れても、と云ふ利己的な考へ方が多數の人に迷惑をかけてゐることに氣がつかないか平氣でゐる。常會の主催者たる會長の身とすれば、一番早く出かけて最後まで殘らねばならぬ、會議事項の徹底を期する爲に成るべく全員の集合をまつて開會したいのが當然である、正直に定刻に出席したものは馬鹿をみる。自然開會時刻が遲れて多くの人が迷惑をすることになる。故に常會の集合時間を必ず嚴告して嚴守することそして時間の空費を極力さけてこれを活用することに皆で協力しなければならない。吾々日本人は社會道德が欠如してゐると云はれ、公民教育の必要が叫ばれる所以である。お互ひに氣をつけて改めたいものである。

二、議事と運營に工夫せよ　常會といえば多くの場合、上からの命令や、指示又は既決事項を傳達され、これを拜聽して引下るといふことが常例のやうである。勿論傳達機關としての役割も重要である。併し常會は吾々國民の一人一人が自由意志を披瀝し得る國の最末端機構である。吾々は代表として村會、縣會、或は國會に議員を選出してゐるが、

吾々自身國民として直接意見を發見し得る公式機關はこの常會が唯一のものである。常會に於て部落民の自由なる論議が行はれ、その意見を取り纏め會長はその意見をもつて會長會議に臨むとか、これを上に通ずるとかすべき下情上通といふ最も重要な役割が會りにも閑却されてゐるのではないだらうか。

今迄上意下達はどうやら實行されても、下情上通は全く行はれてゐないやうに思ふ。私は此の点を強調したいのである。

三、懇話會、又は座談會を開催せよ　常會に村の役員（村會議員、農業會役員、各種委員等）又は村の有識者（僧侶醫師、教師、其他學識經驗者等）或は海外引揚者等を招き或は進んで出席して貰ひ、夫々擔當或は專門の部門に渉り講話をしてもらふとか、時事問題を取り上げて互に論議し或は体驗談を拜聽する等、また一面には部落民の聲をきいて貰ふ等の爲に座談會、懇話會、又は講話何れの形式でもよいが、時にはこの方面に常會を活用することを勸奬したいのである。そして吾々の識見を高め、常識を廣くし、新聞は農事の繁閑と季節により考慮せられ適時に定むべきは勿論であるが、緊急常會は別として毎月定例常會を開くこととし、この時を利用するのがよい。そしてこの常會には一世帶から成るべく多數出席するやうに努力し協力しなければならない。これから村會議員、村長、縣會議員の選擧、知事の公選、など引續き行はれる豫定であるが、政治意識の昂揚のためにも、常會の運營に一段の工夫と努力を要望したいのである。

過渡期における結婚觀

討論會に表れた青年の聲

燈下親しむの頃

十一月七日十八時三十分より十一月七日十八時三十分より約四時間にわたり本團文化部主催第一回討論會を役場會議室にて開催す。

推薦により小池副團長議長に齋藤副團長副議長に決定す。

「ではこれより」議長の言に今脊集りたる數十名の青年達の膝頭自ら改り其の眼生々と輝く。

では私も當夜の出席の一員として現代の青年達の心の一端を皆様にお知らせしやう。

議題　過渡期における結婚觀

提案理由

1、人生に於て結婚は最大の問題なり、特に青年に於てしかり。

2、然して現狀勢下に於ける我々青年は如何に之に對處するか。

しからば過去に於ける結婚形態如何

過去に於ては結婚の形態には見合結婚と戀愛結婚とがあつた。しかし後者は排擊され前者のみが結婚道德上最高のものとされてゐた。

しからばこの見合結婚は我々に如何なる影響を與へてゐるか。

見合結婚の見當

美点

1、批判力の小い青年に對して第三者的な批判が出來る

缺点

1、交際が少い爲相手を深く知る事が出來ない。

2、過去の一つの繋縛として本人の意志を束縛する。

3、結婚を前提としての見合であつた。

戀愛結婚は

缺点

1、批判力乏しきため往々にして間違ひが起る。

美点

1、お互の人格を基礎とし自由意志に基づく配偶者の選擇が出來る。

2、相手をよく知る事が出來る。

お互の理解がよく行くが故に戀愛結婚は將來の我々の理想とすべきものである。

然るに

1、現在は完全に民主化されてゐない。

2、家族制度の民主化が徹底されてゐない。

3、我々は理想實現のためにあらゆる努力を拂はねばならぬが現在直に實現する事は不可能と云へやう。

不可能の理由

1、我々には今迄戀愛に對する機會にめぐまれてゐなかつた。

2、個人的に戀愛に對する正しい理解と訓練がかけてゐた。

3、一般の理解も乏しかつた過去の如き見合を以て決定的な結婚成立の要因とする如き見合結婚の弊害を除去し見合を結婚への一契機と考へて入るがよい。

何れにせよ我々の意志に基づいた結婚を實現させるために努力すべきである。

× ×

會半ば頃より座談會の形式をとりて進む。

文化部提案として青年團の批判、今後のありかたについて夜更けと共に討議ます〳〵盛であつた。（文化部）

運動に就いて

笠原明義

外地から久振りに歸つて日本の地に立つた時、あれ日本人てまあこんなにも小さかつたのだらうかと改めて見直したのだらうかと改めて見直しそして又上田の驛に立つて幼ない時から眼に燒き付いてゐる上田市を眼をこすつて見た時、さて上田の街とはこんなにも細かくごみ〳〵して居たのだらうかと不思議を感じたのは强ち私のみではないかと思ふ。殊に年老いた婦人が河巾頭の帶をしめ、脊を丸め、前かゞみになり、足先を變に交錯させて危げに歩いてゐると擦れさをさへ感じて來る

然し三ケ月、半年、一年と時の經つにつれ日本人の倭小さも町のごみ〳〵した事も、何時か兎に戻つて、極めて自然に見えて來る樣になつてしまふ。見る眼の尺度が又、何時はたしに小さくなつて了ふと見える。

兎に角日本人の姿勢は余りにも如何にも猫背過ぎる。

運動がもつと一般化したら之等の見窄しさが影を消す樣になるのではないだらうか。

昔の小學校時代、野球や庭球の選かなり頃選手をした人達は、どこかきび〳〵した振舞があり實に輕快だ。運動の種類は多種多樣である。何か一つはやり度い動作を輕快にし精神を明朗にしたら各自の持場に從つての仕事の仕振も自然に明るくなつて來る事と思ふ。運動に熱中してゐる時の純眞な氣持は實に尊く

食生活

東前山　F　M

〝はがくれ〟に「武士道は死ぬ事と見付けたり」とこんな文句があつたさうである。然し敗戰を迎へた今日、「はがくれ」ならぬ「人生は食ふ事と見付けたり」と云ふよりも、しみ〴〵とした文句を見出して苦笑した。そんな事になると食生活を語る事即ち人生を論ずる事であり國家の政治經濟に迄及ぶ大問題である

凡そこんな私の頓頭の及ぶべき處に非ず。故に先づ〳〵散文的と云ふよりも慢談的に食べる事を語つてみたいと思ふ。「武士は食はねど高楊枝」と云ふ文句がある。又「腹が減つては戰が出來ぬ」と云ふ對象的な文句がある。

どちらに、より人間的な眞理が含まれてゐるか問題であると思ふ。しかし敗戰を迎へた今日、後者の文句のみが余りにも人々の頭にびつたりうなづける處となつた。之を又頑固の人間の食物がどうして生み出して行けるであらうか。兎に角今日は食糧が先か肥料が先か、ニハトリが先か卵が先かと云ふ樣な問題で日本の大豆が問題である。

大豆は日本人の蛋白質の主な給源である。味噌は何とかしても醤油の点に於ては日本人の調味料をもつと廣く他に求めてみてはどうかと思ふ。

農村衛生活改善は先づ台所の改善をなし主婦の勞力輕減に依つて始めて婦人の科學的教育を望みたい。きつと〳〵今迄の無駄純な農村の食生活から楽しい潤のある文化生活へとされて居り之は人間が頓になつて息をして一日生きて行くだけに要するカロリーで

ならば村民の稗益するところ多きこと思ふ。これは寧ろ社會運營の實務ではないだらうか。

以上私の考へはやゝ理想に走り過ぎた樣だが吾愛する鄉土の民主化を促進し、よき鄉土の建設に資したき一念から敢て腹藏なき愚見を開陳した次第である。村民各位の忌憚なき御批判と、御叱正を仰ぎ又この機會に於て村會議員諸君の御意見を拜聽し、村民に報告することが當面に意義ある民主的なやうな、また他面宗教家も、科學者（醫者）も、教育家も、自分の室にとぢ籠つて居ないで村の爲社會の爲に縱橫を傾け、智能を提供し社會的に活動されたならば頭の切り換へを要する人である。私は村の役職員が率先して斯かる會合に出席し、各々擔當分野に就て村民に說明し報告することが寧ろ當然の義務であつて、これを行はない事こそ却つて意慢のそしりを受くべきものと思ふ。例へば區から選出された村會議員は村政又は村會の機構等、時々區民に報告することが當然の義務であらうから、また「あの野郎出しやばりだ」とか「生意氣」とか非難するものがありはせぬかと私は懸念するのである。昔はそんな頭んな考へのものが居るとすれば、ばつとしない。大人も小供も老人も、男も女も、もつと胸を張つて大股に威勢よく歩けたらと常に感じる。

昔の小學校時代、野球や庭球の選かなり頃選手をした人達は、どこかきび〳〵した振舞があり實に輕快だ。運動の種類は多種多樣である。何か一つはやり度い動作を輕快にし精神を明朗にしたら各自の持場に從つての仕事の仕振も自然に明るくなつて來る事と思ふ。運動に熱中してゐる時の純眞な氣持は實に尊く

へる。運動後の長い時間が又極めて愉快に過ぎる事を思ふ時、更にこの感が深い。

此の頃の樣に何にもかにもあくそばかりしてゐると氣持が益々滅入つて、新興日本建設には、そぐはないのではないだらうか。一日に一回位は大口をあけて腹の底から愉快に笑つて見る事は今日の日本人に大いに大切な要素である。殊に大きな實任を双肩に荷なひ、又日々の業務に營々と勵んでゐる青年層の人々には持に大切なものと思ふ。運動を學生の專有物としてでなく一般人に大いに普及させるべきである。各色々の種類があるから、各種の層の人に適當に撰べると思ふ。

國民學校は村の文化の中心として何所迄も發展させねばならない大切な機關である。村民各位の支持をお願ひして村の文化の水準を愈々高めねばならぬ。運動等を通じて朗かに村と學校との連繫を計る事は時宜を得た一法ではないだらうか。

部落通信

十人

十月二十日　家族移民として渡滿された中村龜男君一家郷土に歸る。

十月二十四日　分團畑のネギ收穫、全部引揚者、戰災者疎開者に配給す。

十月二十九日　齊田稻刈

十一月五日　分團討論會を實施す。

十一月六日　中村君一家の援護につき區、婦人會、分團役員合同にて協議す。

十一月七日　齊田稻扱

十一月九日　本日より圖書貸出し毎週土曜日（六時—七時半）に變更す。

十一月十一日　分團役員中村君一家援護の目的を以て區民より御同情の野菜を集む婦人會役員中村君一家援護の布團を作る

十一月十二日　婦人會役員昨日に續き布團を作る。

十一月十三日　區より中村君一家に婦人會役員が作つてくれた布團を贈り併せて慰勞會を爲す。

東前山

十一月一日　當區春原正造氏より、東前山文庫のため「キュ！リー夫人傳」等七冊の寄贈を受く

十一月五日　分團臨時總會開催。分團評議員演藝部長竹內松男君の退團により補欠選擧。評議員に黑坂邦壽君演藝部長に横內正規君が就任した。

尙前號記載もれと誤植—當分團副分團長に安藤信枝姉村團評議員に鷲原とみ江姉がそれぞれ就任

十一月九日十二日　分團員のため華道講習、守ふみ氏を先生に多數の團員が受講

十一月十五日　分團員が各班毎に部落の新聞配達を引受けてより一ケ月—結果は良好である。

十一月十七日　十七日に池田まさを姉、二十日に安藤なが江姉はそれ〴〵華燭の典をあぐ。

西前山

十一月六日　時恰かも農休みのこの日、團員一同總出動し團所有大豆の收穫をなす夜、よも山話しに花咲かせ收穫祝の樂しき夕を過す。

十一月八日　夜七時より師匠黑坂荒太郎氏につき女子分團員一同生花の講習を受く

十一月十二日　夜七時より年齡、機構問題なる議題に就き討論會を開催、若人の意氣、熱に火花散らす論戰は交はされ盛會を極む。然し惜しむらくは女子の意見なかりしを

十一月十五日　八日に引續き第二回目の華道講習あり。皆靜肅熱心に受講す。

解說　選擧管理委員會とは

選承管理委員會とは、地方自治体における選擧の重要性に鑑み選擧事務の執行に客觀性と合理性を附與しその公正民主的運營を期する爲理事機關に代つて選擧事務全般を管理する機關で村會に於て選擧せられます、本村に於ては宮澤峯喜、齋藤洋爾、竹下勝、青年團側より小池恭正團長の四氏が任命されました。從つて來るべき地方選擧もこの管理委員會が執行致します。

復員便り

野倉山極正八郎君十月二十五日沖繩より

手塚市村儀市郎君十一月八日比島より何れも元氣で復員せらる

英靈歸還

西前山　兒玉福太郎君
新町　樋口　武明君
東前山　小宮山今朝市君
十人　武田　茂則君
東前山　竹內　安雄君
〃　竹內　德義君
〃　安藤　和人君
西前山　櫻井　達雄君
〃　柳澤　中生君
〃　吉澤　良和君
手塚　山極　正一君
新町　福田　砂君
山田　竹下　豐君
〃　倉澤　一郎君
野倉　山極　庄次君
〃　吉池太兵衛君
〃　山極万壽雄君
〃　吉池　正男君
〃　竹內　利一君
〃　山極万龜雄君
手塚　齋藤　啓藏君

開拓團英靈歸還

竹下　繁松殿
中村　正寬殿御一家
桑野　政男殿御一家
市村　良行殿御一家
宮澤　候一殿御一家
清水かほる殿御一家

手塚

十月十二日　此度第五班長小宮山喜代女樣御婚儀に付、役員相會し第三班集會所に於て前途を祝福し平素の御苦勞を感謝する意を以つて送別の小宴を開催せり

十月十二日　午後文化部員にて文庫整理を始め十四日夜間女子役員も手傳ひ各部門別整理す

十月十七日　陸上競技出場豫定選手の練習の勞を謝す意にて第一班集會所に於て簡單な慰勞會を催せり

十月二十二日　雨天を利用し男子役員にて危險箱を作製せり

十月二十二日　第二班集會所に於て午後七時より役員會開催す協議事項　勤勞奉仕實施の件、收穫祝の件

十月二十三日　各班適當の場所に危險箱を設置す皆樣方充分御利用願ひます

十月二十七日　午前中御氣毒な御家庭十七戶へ分團員總員適當に別れ作業の御手傳をなす

十一月五日　於役場階上に當分團初回討論會を催せり

十一月六日　午後六時半より男子七時半より、女子の月例体重測定を行ふ、後役員にて討論會に關し協議す

十一月七日　村團討論會が開催せられ當分團より過渡期における結婚觀に關し提議す

十一月十日　午後役員用意を開始し四時より役場にて當分團の收穫祝を催す、實業部長よりの事務報告後パン豆腐汁にて全員滿腹と成る

十一月十五日　第五班集會所に於て午後六時半より評議員會の報告、新役員選出日等、協議す

新町

十月十七日　分團員全員の奉仕により、七時半より集會場大掃除を實施す。

十月三十日　分團總會討論會を兼ね行ふ。

毎月一日、十五日に集會場清掃の件決定

十一月十二日——十三日　華道講習會、講師池內先生トガ、菊、松、もみぢ、おもと、なんてん、枝もの等について受講

檢田見部落會集會場は敷地問題で惱んで居たがこの程下の方へ移轉完了、短期間に然も立派に移轉したので、部落會員は勿論區民一同驚きと喜びで一杯です。

青年團分團圖書は十日毎に貸出して居ます。一般の御愛讀も希望します。

新聞の配達に就て

去る十一月一日より分團員全員交替により各家庭に新聞を配達して居ります。現在多忙の秋ですから何かと苦情があるかもしれませんが御承知下さい。尙配達に就ての希望や意見がありましたら團員を通じて、どし〳〵申出て下さい。

山田

十月二十三日　外地引揚同胞接待所設置に關し縣聯より通達の衣料品三点を左の如く寄附を願ふ。

靴下　齋藤　愛子
手拭　齋藤　利一
褌　竹下　信廣

十一月六日　分團臨時總會を開き討論會は演藝會が有る爲棄權する事に決定する。

十一月七日　竹下豐、倉坂一郎兩君の英靈故山に歸り區民一同謹んで御出迎する

十一月九日　當區に於ては都合により秋休みを九日十日と決定し區民各位の勞苦の慰安演藝會を開催し久振で皆樣に樂しんで戴く事が出來た。

演藝會に御寄附を戴く

一金四拾圓也　倉澤大八郎

寄附者御芳名

壹千圓也　增島　良三
貳拾圓也　西前山吉澤幹雄
山田齋藤市太郎
拾五圓也　新町小林隆久、福田三政　柳澤友雄、中澤鶴治
拾圓也　新町福田庄一郎、市村健男、田村英雄、池內正方、小林文治、宮澤吉次郎
山極平次郎、山極辰夫　林直之助、保科新三郎、福澤永次郎、西前山宮澤武廣
七圓也　山田竹下まき枝
五圓也　山田倉坂多美也
新町山崎正一東前山小宮山榮吉、吉田尙
二圓也　十人佐藤三郎

青年團運營資金御寄附御禮を兼ね、前號に御芳名を掲載させて戴きましたがその中、編輯上の手落の爲右の通り洩れて居りましたから、謹んで訂正致します　西鹽田青年團

一金三拾圓也　竹內　史郎
竹下勝、竹下亥地人、竹內きん子
一金貳拾圓也　東川　義鶴
倉坂かめの、齋藤武子、山上材木店
一金拾圓也　宮下榮法、右紙上を以つて厚く御禮申し上げます。

十一月十日　夜演藝會の慰勞會をなす、各自持寄りの御馳走で愉快にすごす

野倉

十一月六日　臨時總會開催七日行はれる討論會の件外數件協議す

「若人の熱」

更生事業として理髮具を購入理髮奉仕を申合す

投書函開函

十一月八日　午後七時より体育大會、婦人會結成式余興選手諸兄姉の慰勞會を行ふ各選手諸君の努力敢闘を感謝す

十一月十五日　役員會開催廿日臨時總會開催を決議理髮準備整ふ

第一回廿四日に行ふ

區內老幼男女を問はず御利用ください

お詫び

青年團

先日の映畫會は全く失敗に終りました。

寄附金御禮並に新憲法發布の記念事業として實施致しましたのに又皆樣が前から樂しみにして遠い所からわざ〳〵出かけて來てくださつたのに對し本當にあの樣な無聲映畫に終つた事を濟まないと思つてゐます、團としても重々責任を感じ何とかしてこのうめ合せを致したいと考へていますが現在の所電力が誠に少く其の後再び試寫まで行つて見たのですがどうしても成功しませんでした。現在團としても何とかし樣と四方手段をつくしております故今度の所何分御容赦くだされん事をお願ひ致します。

引揚者を暖い氣持を持つて迎へませう

引揚者の人達は生死の境を越えて懷しの郷土に歸つて來ます。この人達を周圍の人が冷い氣持で迎へたら心の中はどうでせうか。引揚者の人達は皆平和新日本を建設しやうと心に誓つて歸つて來るのです。我々は常に暖い氣持を持つて引揚者を迎えませう。

▽　△

三共製綿工場殿今般引揚者援護に御協力下されたことを厚く御禮申上げます。

○…○…○

生甘藷による水アメの製法

農業會指導部

甘藷による水飴の製法について簡單に公開致したいと思ひます、皆樣の參考となれば幸と思ひます

供用の甘藷は屑藷でもとてもよい飴が出來ます

●材料　生甘藷　一貫匁
麥芽　粉末にしたもの一合二勺位

●製法

甘藷を水洗いをしたる後二—三分位の厚さに輪切りにして鍋に入れて、煮くづれる程度に煮て火より下し、煮汁を他の入れ物に取り、摺りこぎで良くつぶす、此の場合充分かたまりの無い樣につぶすのが飴を多く出す要点である。

つぶしたものは又もとの鍋又は釜に入れ煮汁を加へてどろ〳〵にして溫度攝氏六十度位になつたらば麥芽を約六勺入れてよくかきまぜて溫度の下らぬ樣にして置き、約三十分後に殘りの麥芽を加へて又よくかきまぜて置き途中二—三回上下よくかき合せて、三時間後にはしぼつて煮つめる、しぼり粕は又熱い湯を加へ一時間位經た後二番しぼりをして煮つめるが一番しぼりと一緒に煮つめても良い、しぼり袋は最初目のあらい布でしぼり、二回目に目のこまかい布でしぼると割合樂にしぼれるし、一回だけしぼつたものより良い飴が出來ます。

此の場合最も注意するのは、ねせて置く溫度ですが、六十度の溫度で三時間後に五十度位しか下らぬ場合は三時間位でしぼつてもよいが、五十度以下四十度以下になつた場合時間を五時間から六時間位置かないと折角作り込んだものが飴の歩止りが悪いから、少しは長い方が全部糖化して飴の出來る量が多い樣です、然し余り長く置くと酸味を呈して來るから注意を要します

尙しぼり汁は直ちに煮つめるのが良いと思ひます、煮つめる途中泡が出來る故汁しやもぢですくい取ると甘藷特有の苦味もなく米で作つた飴よりずつと甘い飴が甘藷一貫匁で二百匁位出來ます。

溫度の測定は甘藷苗床の寒暖計を使用して下さい、攝氏六十度の溫度は、手を入れても熱くてすぐ出してしまふ樣ですが、第二回目の麥芽を入れる時は、上部は少しの間手が入れて居られる位になります、しぼる時は袋に少しづゝ入れてしぼるのが能率が上ります、しぼり粕は小麥粉を同量位入れてパンにすると結構おいしく食べられます。

婦人會などで作る場合は農業會からも御手傳いします。

十月分村內一般配給概量

一、大人ズロース	一三二
一、子供運動シャツ	一三七
一、卷脚袢	一三
一、ホロ蚊帳	一四
一、夏期漬物用鹽三八八キロ	
一、食用酢	一六八升
一、十月分酒	三一一升
一、メートル用電球	五八
一、晒手式	三一一
一、人絹捺染	三〇
一、女子作業上衣	一〇
一、仝ズボシ	七
一、男子上下服	一三
一、男子作業ズボン	二三
一、作業シャツ	五四
一、女子上下服	一
一、燐寸中型	六〇〇
一、輸入罐詰	四三七
一、憲法發布祝賀酒	二四四升
其他外地引揚者者用	數十点

編輯後記

○菊薫る十一月三日明治の佳節節新憲法が發布されました民主新日本發展の爲誠に喜ばしい次第です。

本號はこれを記念して「日本國憲法」全文を附錄として團報と共に皆樣にお屆け致します、尙文化部に於ては近々憲法に關する講演會を開催する豫定です。

○今號より郷土誌の解說を國民學校の佐藤先生にお願ひして掲載致す事となりました。郷土の歷史を知り、其れにより吾等は新しき郷土文化と歷史を建設致しませう。

○黑坂氏の「常會を生かせ」外實用原稿も相當多く收錄出來ました。まだ澤山の玉稿を次號に割愛するを余儀なくされた事は殘念です

○收穫も次第に進み多仕度に忙しくなります。お互に元氣で寒さに負けぬ樣。

各部の運動

◎文化部

△講演會　十月二十九日、役場に於て行ふ、講師は帝大助教武田隆夫先生。「日本經濟の現狀と農村の將來」に就て、團員及村民の數百聽衆を算へ滿石の講堂も滿員であつた。二時間余に亘る講演の後質問討論に終る

△映畫會　十一月三日國民學校講堂に於て行ふ。客附御禮と燻法發布記念として行つたのであるが、雨力僅少にして惜しくも失敗に歸し多數觀覺の皆樣に御迷惑をお掛けした事を深謝す

△研究討論會實施　十一月七日役場に於て行ふ

學校便り

△日誌　十月十六日　いなご取り。全校で午前中行ひ、干上り六貫餘捕獲、これは多期味噌汁給與の際用ひて兒童の榮養補給とする　十月十八日　甘藷大豆の收穫　十九日　稻の刈取　麥蒔等の作業初等科三年より適當の作業を選んで出勤し二日で終了　十月十九日　滿十才迄の兒童ヂフテリヤ豫防注射施行　十月二十日　本日より月末迄農繁休業、各自家の仕事に精を出す　十一月一日　農繁休業終り本日より授業　十一月三日　明治節拜賀式竝に新憲法公布記念式を村と合同して行ふ。式終つて費族院に於ける記念式の實況放送をきく　十一月九日　初等科四年以上ツ氏反應陰性者にBCGの注射施行　十一月十二日　兒童の手になる科學作品各級數点宛鹽田公民へ出品　十一月十四日　科學作品展、公民學校開校記念民を全校にて見學す

×　×

科學作品展覽會は數年來開催されて來たのであるが、今年も鹽田五箇村の展覽會が十四日より三日間公民學校で行はれた。そこで選出された優良作品は上田の教育會館で二十六日から三十日迄開かれる上小國民學校兒童作品展覽會へ出品される　文化國家建設の重大な役割を持つ少國民の科學精神、科學技術の向上は極めて大切である。この度の出品物には、兒童の各個性、能力に應じてなされた熱心な研究調査あり、數箇月に涉る觀察記錄あり、日常身邊にあるものゝ改良に工夫創作をこらしたもの等があつて誠に頼もしい。尙一層學校家庭協力して子供等の科學的芽ばえを双葉で摘みとらぬ樣留意すると共に積極的に出來得る限りの便宜を與へよき相談相手となつて、伸ばしてやりたい　優良作品として當校から入選したもの

初一西　松の皮あそび
初三女　便利な筆立
初四男　さゝぎの觀察
初四女　いろいろの虫の觀察
初六男　幻燈器。新案蠅取器
初六女　鄕土の讀物
高一男　大豆の觀察　尙其の外佳作七点

◎事業部

△未利用資源供出運動後報　團員の皆樣の熱烈なる御協力に依り優秀なる成績を納めました。未利用資源供出運動に對し今回農藥會より左記の通り團へ交附金其他特配物資の配給がありましたから御報告申上げます

記

一、參百圓也　交附金
二、鉛筆　三十二打
たばこ（みのり）　二十個
有償特配物資　以上

△海外引揚同胞慰問品寄附　御多忙中を早急なる御願ひを致しましたのにも拘らず各分團の皆樣御協力下さいまして二十五日御厚情こもりし品々を郡團の方へお屆け致す事が出來ました。誠に有難う存じました　尙この品々は郡團代表が名古屋驛へ出張中でございますので其方々の手より引揚者へお贈り致す事になつております　御資附戴きました品々は左の通りです

十八分團　御手玉一組
紐一本手袋一鼻緒二
帽子一
新町分團　帽子二足袋一
山田分團　手拭一揮一
靴下一
手塚分團　よだれ掛一
足袋一手下げ袋一
西前山分團　よだれ掛一
鼻緒一帽子一手提袋一
東前山分團　帽子一前掛一
野倉分團　手下げ袋一
以上

學童配給物に就て

學校關係の配給物について二三申し上げて御了承願ひ度いと存じます　まづどこの御家庭でも被服類については、頭を惱まされてをられることゝ存じます。この方面の配給は去る七月の地方事務所長よりの通牒では「學童一人に對し年內に學童服一着を配給する」とのことでございますから、まだ今年になつて服の配給のない兒童には遲かれ早かれ追ひ配給が行き渡るものと思はれます　次にこれら配給品の配給方法については、學校としては深甚の考慮を致してをることでございますが、殊に服とか雨具とかの必需品の配給については、兒童の家庭狀況、通學距離等を斟酌の上、出來るだけ適正の配給を致すやう努力致してをります。特に海外引揚の兒童には優先配給を致してをります。尙これら學校配給物は決して闇澤とは申されません。これはお互の生活方面に直接影響することでございますが、物資愛護の意味からも出來るだけ永く使用し得るやうお子樣方に御注意願ひ度いと存じます。一例を申し上げれば、よく子供の中には配給の手帳など、とり糸がきれてばらばらになつたのを使つてゐるものが見受けられますが、これなど一寸御家庭で御注意下されば手帳として永く使用出來ると思ひます。舉竟、物を丁寧に取扱ふやう御配慮願ひたいと存じます。終

婦人會の皆樣へ

學校衛生上又しつけ上掃除は大切な作業であります。學校でも此の点重大視して、今日まで力を入れて參つたのですが、申すまでもなく、繊維類の不足の折柄、雑巾がなか〳〵入手出來ないので非常に支障を來たし止むを得ず最近は兒童各自家庭から持參して雑巾料を致して居たのであります　此の時に當りまして、皆樣の自發的の御好意によりまして、又新しき落葉哉

○短歌

竹内　甲

こうろぎの鳴きしきる夜の淋しさにこひしき友にペンを取り居る

山極　みつ

朝な朝な水とりかへて愛しみし黃菊ゆかしく開きそめたり

龍澤みゆき

淺間嶺に雲のむみつゝひねもすを稻かり束ねるの思はず

曾根　久子

うねゝゝと續く田面を眺むれば黃金花咲く秋は來にけり

N　子

格子窓に陽のおとろへやおつ紅葉紛白蝶秋凉をつたふる風にのり

竹内つよし

永々に夢路たどれど明けやらぬ闇路がもたに秋の夜半かな

安藤　幸子

假初の世とは思へど朝と夕移れる人の心さもしも

龍澤みゆき

いにしへの祭りの舞ひを敍へつゝ翁の手ぶりに秋の夜はふく

龍澤みゆき

明日かしく飯に入れむと栗實をこゝだくむけば夜はくだつなり

○俳句

山極みつ

秋風の吹き込む窓や迷ひ蝶

竹下五郎

掃けど〳〵又新しき落葉哉

竹内浪弘

若人の叫びは夜の更くるを知らず、特に「過渡期に於ける結婚觀」「青年團批判と今後の在り方に就て」等貴劍なる熱辯が展開された

△映畫試寫　前回の失敗に鑑み必ず成功せんものと新昇壓器を使用し十三日試寫したが失敗に終る。矢張電力の低下の爲然し今後ともゆる努力を傾けて成功せんと意氣込んで居る　本日巡回圖書交換を行ふ

△時報　團報編輯講習會　十一月十七日地方事務所に於て郡聯青主催にて實施された。本團より島尾眞總、島田要平、佐藤嘉人、大口久子の四君受講

○詩

◎あらたな翼　中島くみ子

戰は
悲劇の前にく折れて
若き我等の行く手には
光り輝く新た世界
今にのゝと明けて行く
黎明の
光の前に若人よ
古き翼を切り捨てゝ
おくせず伸ばせ世界は廣い

ギフテリヤ豫防注射に就いて

戰後傳染病の發生することは當でありますが、本年は昨年の細心なる御注意に依りまして、大事に至りませんでしたが、之からは乳幼兒に取りまして最も恐るべきギフテリヤの發生期であります。就きましては今度其の筋よりの通知があり、全村十才以下の子供は全員豫防注射を實施致しました　何卒未だお濟みになりません方は至急役場厚生係迄御申出下さいまして、注射を實施される樣御願ひ致します　尙注射後は、多少の發熱がありますが、之は一過性の熱で少しも心配ありません　若し余り注射部位の發赤腫張を來し化膿する樣な傾向がありましたら一應厚生係迄御届出下さい

患者發生數
昭和二十年　一〇名
昭和二十一年　五名
（役場厚生係）

火の用心

◎役員異動

小縣聯青總務部長小山一郎氏は今回辭任、聯青總務副部長に小池恭正氏が就任

村國文化部副部長に井口シゲ夷氏が就任

池の今昔雜題

（其の一）　天鏡

○

夏季の旱魃渴水は、吾が鄕土につきまとつた古來傳統的の惱みの種であつた。固より地勢上地形上の然らしむる所、人力の如何ともしがたい事とは云へ、祖先以來幾百年、如何に是れがために苦闘を餘儀なくされて來たことか。

今年の夏季天候も、新聞其の他では豐年型と か名づけて盛んにほめ讃えて報道してゐた童らは喜々と戲れぬ靑々の稻穗。天候こそ、鄕土のためには苦しい旱魃被害の年柄に當るのだ。あの酷夏の七、八月から九月に亘つた連日の旱天、空しく曇らいを望みつゝ山を隔てゝ聞く遠雷に、夕立の一雨をどんなに待望させられたか。局部的に數回あつた輕微な雨も、僅かに數粍の表土を濕ほすに足らない。深刻に迫つた食糧事情に直面してゐる今日、心酔りはやつても、悪天候の脅威にはどうすることもできない。流石に日照りに根強い甘藷さへ、其の葉が萎び竭つて生氣もない。其の他の陸作物はおして知るべき狀態。まして所謂「米一升、水二十石」とか、稻作上絶對貴重な水源は全く池水に依つてのみ限られてゐた。

とかくして稻は出穗期からその直後、村々各部落の池は殆んどこと〴〵く涸してゐる。稻のために最後の灌漑を要望した頃は安心して頼みつゝてゐた澤山貯水池の水量さへ、僅々數日の放水に迫つてゐたさうだ。

今年のこの渴水期に際し、最も科學的に機宜を得た電力による揚水作業の應急對策の努力にも報いられず、前山地區の一部に見る悲慘な稻作に對しては、全く氣の毒のいたりと同情に堪えないものがあるが、其の他の部落は、稻田の水はかつ〳〵足りて、渴水のために異狀に尖鋭化した人心も、猿村の「村々の寂心更けて落ち水」とでも吟じなごやかな排水期となつて、稻穗の上をわたる秋風に流れて來る村々の豐年祭の笛太鼓の響きを耳にしながら、目前に迫る收穫期を迎え得ることとはなつた。

今年の如く、肥料の不足を訶へつゝ加ふるに、渴水の惡條件を克服して、相當の收穫豫想を見ることにいたつた。稍付以來稻作の苦心勞力には、幼齒、筆舌に絶するものがあらうが其の蔭にまたあの巨大な澤山貯水池を始め、有名無名大小四十に餘る村内「池」の存在に、多大の感慨に浴するものであることは、どうしても忘れることが出來ない。

若しも今日、是等の池の存在してゐなかつたと一度び想ひを致す時は、自ら慄然、戰爭に堪えざらしむるものがある。是等大小各々の池は實に過去幾百年間、相繼ぎて旱魃渴水の天帝の暴威と取り組んで來た祖先父老の苦闘のあとを如實に物語る象徴であり、又其の熱血と流汗の結晶に外ならないものである。

尙ほ、此の外埋もれた遺物ではあるまいか。（以下次號に續く）

◇輿論募集

今回左記に依り村民各位の輿論を募集致します。奮つて投稿されん事を。

○題「本村公共機關（役場、學校、農業會、郵便局等）に對する要望事項」
○投稿先　役場內
○締切　十二月十日
右問題の外建設的輿論がありましたらどし〳〵御投稿下さい。

日本國憲法

日本國民は、正當に選擧された國會における代表者を通じて行動し、われらとわれらの子孫のために、諸國民との協和による成果と、わが國全土にわたつて自由のもたらす惠澤を確保し、政府の行爲によつて再び戰爭の參禍が起ることのないやうにすることを決意し、こゝに主權が國民に存することを宣言し、この憲法を確定する。そもそも國政は、國民の嚴肅な信託によるものであつて、その權威は國民に由來し、その權力は國民の代表者がこれを行使し、その福利は國民がこれを享受する。これは人類普遍の原理であり、この憲法は、かゝる原理に基くものである。われらは、これに反する一切の憲法、法令及び詔勅を排除する。

日本國民は、恒久の平和を念願し、人間相互の關係を支配する崇高な理想を深く自覺するのであつて、平和を愛する諸國民の公正と信義に信賴して、われらの安全と生存を保持しようと決意した。われらは、平和を維持し、專制と隷從、壓迫と偏狹を地上から永遠に除去しようと努めてゐる國際社會において、名譽ある地位を占めたいと思ふ。われらは、全世界の國民が、ひとしく恐怖と缺乏から免かれ平和のうちに生存する權利を有することを確認する。

われらは、いづれの國家も自國のことのみに專念して他國を無視してはならないのであつて、政治道德の法則は、普遍的なものであり、この法則に從ふことは、自國の主權を維持し、他國と對等關係に立たうとする各國の責務であると信ずる。

日本國民は、國家の名譽にかけ全力をあげてこの崇高な理想と目的を達成することを誓ふ。

第一章　天皇

第一條　天皇は、日本國の象徵であり日本國民統合の象徵であつて、この地位は、主權の存する日本國民の總意に基く。

第二條　皇位は、世襲のものであつて、國會の議決した皇室典範の定めるところにより、これを繼承する。

第三條　天皇の國事に關するすべての行爲には、內閣の助言と承認を必要とし、內閣が、その責任を負ふ。

第四條　天皇は、この憲法の定める國事に關する行爲のみを行ひ、國政に關する權能を有しない。

天皇は、法律の定めるところにより、その國事に關する行爲を委任することができる。

第五條　皇室典範の定めるところにより攝政を置くときは、攝政は、天皇の名でその國事に關する行爲を行ふ。この場合には前條第一項の規定を準用する。

第六條　天皇は、國會の指名に基いて、內閣總理大臣を任命する。

天皇は、內閣の指名に基いて、最高裁判所の長たる裁判官を任命する。

第七條　天皇は、內閣の助言と承認により、國民のために、左の國事に關する行爲を行ふ。

一　憲法改正、法律、政令及び條約を公布すること。

二　國會を召集すること。

三　衆議院を解散すること。

四　國會議員の總選擧の施行を公示すること。

五　國務大臣及び法律の定めるその他の官吏の任免並に全權委任狀及び大使及び公使の信任狀を認證すること。

六　大赦、特赦、減刑、刑の執行の免除及び復權を認證すること。

七　榮典を授與すること。

八　批准書及び法律の定めるその他の外交文書を認證すること。

九　外國の大使及び公使を接受すること。

十　儀式を行ふこと。

第八條　皇室に財產を讓り渡し、又は皇室が、財產を讓り受け、若しくは賜與することは、國會の議決に基かなければならない。

第二章　戰爭の放棄

第九條　日本國民は、正義と秩序を基調とする國際平和を誠實に希求し、國權の發動たる戰爭と武力による威嚇又は武力の行使は、國際紛爭を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

前項の目的を達するため陸海空軍その他の戰力は、これを保持しない。國の交戰權は、これを認めない。

第三章　國民の權利及び義務

第十條　日本國民たる要件は法律でこれを定める。

第十一條　國民は、すべての基本的人權の享有を妨げられない。この憲法が國民に保障する基本的人權は侵すことのできない永久の權利として、現在及び將來の國民に與へられる。

第十二條　この憲法が國民に保障する自由及び權利は、國民の不斷の努力によつてこれを保持しなければならない。又國民は、これを濫用してはならないのであつて、常に公共の福祉のためにこれを利用する責任を負ふ。

第十三條　すべて國民は、個人として尊重される。生命自由及び幸福追求に對する國民の權利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の國政の上で、最大の尊重を必要とする。

第十四條　すべて國民は、法の下に平等であつて、人種信條、性別、社會的身分又は門地により、政治的、經濟的又は社會的關係において、差別されない。

華族その他の貴族の制度はこれを認めない。

榮譽、勳章その他の榮典の授與は、いかなる特權も伴はない。榮典の授與は、現にこれを有し、又は將來これを受ける者の一代に限り、その效力を有する。

第十五條　公務員を選定し、及びこれを罷免することは國民固有の權利である。

すべて公務員は、全体の奉仕者であつて、一部の奉仕者ではない。

公務員の選擧については成年者による普通選擧を保障する。

すべて選擧における投票の秘密は、これを侵してはならない。選擧人は、その選擇に關し公的にも私的にも責任を問はれない。

第十六條　何人も、損害の救濟、公務員の罷免、法律、命令又は規則の制定、廢止又は改正その他の事項に關し、平穩に請願する權利を有し、何人も、かかる請願をしたためにいかなる差別待遇も受けない。

第十七條　何人も、公務員の不法行爲により、損害を受けたときは、法律の定めるところにより、國又は公共團体に、その賠償を求めることができる。

第十八條　何人も、いかなる奴隸的拘束も受けない。又犯罪に因る處罰の場合を除いては、その意に反する苦役に服させられない。

第十九條　思想及び良心の自由は、これを侵してはならない。

第二十條　信教の自由は、何人に對してもこれを保障する。いかなる宗教團体も、國から特權を受け、又は政治上の權力を行使してはならない。

何人も、宗教上の行爲、祝典、儀式又は行事に參加することを强制されない。

國及びその機關は、宗教教育その他いかなる宗教的活動もしてはならない。

第二十一條　集會、結社及び言論、出版その他一切の表現の自由は、これを保障す

る。

檢閲は、これをしてはならない。通信の秘密は、これを侵してはならない。

第二十二條　何人も、公共の福祉に反しない限り、居住移轉及び職業選擇の自由を有する。

何人も、外國に移住し、又は國籍を離脫する自由を侵されない。

第二十三條　學問の自由は、これを保障する。

第二十四條　婚姻は、兩性の合意のみに基いて成立し、夫婦が同等の權利を有することを基本として、相互の協力により、維持されなければならない。

配偶者の選擇、財産權、相續、住居の選定、離婚並に婚姻及び家族に關するその他の事項に關しては、法律は、個人の尊嚴と兩性の本質的平等に立脚して制定されなければならない。

第二十五條　すべて國民は、健康で文化的な最低限度の生活を營む權利を有する。

國は、すべての生活部面について、社會福祉、社會保障及び公衆衛生の向上及び增進に努めなければならない。

第二十六條　すべて國民は、法律の定めるところにより、その能力に應じて、ひとしく教育を受ける權利を有する。

すべて國民は、法律の定めるところにより、その保護する子女に普通教育を受けさせる義務を負ふ。義務教育は、これを無償とする。

第二十七條　すべて國民は、勤勞の權利を有し、義務を負ふ。

賃金、就業時間、休息その他の勤勞條件に關する基準は、法律でこれを定める。

兒童は、これを酷使してはならない。

第二十八條　勤勞者の團結する權利及び團体交涉その他の團体行動をする權利は、これを保障する。

第二十九條　財産權は、これを侵してはならない。

財産權の內容は、公共の福祉に適合するやうに、法律でこれを定める。

私有財産は、正當な補償の下に、これを公共のために用ひることができる。

第三十條　國民は、法律の定めるところにより、納稅の義務を負ふ。

第三十一條　何人も、法律の定める手續によらなければその生命若しくは自由を奪はれ、又はその他の刑罰を科せられない。

第三十二條　何人も、裁判所において裁判を受ける權利を奪はれない。

第三十三條　何人も、現行犯として逮捕される場合を除いては、權限を有する司法官憲が發し、且つ理由となつてゐる犯罪を明示する令狀によらなければ、逮捕されない。

第三十四條　何人も、理由を直ちに告げられ、且つ、直ちに辯護人に依頼する權利を與へられなければ、抑留又は拘禁されない。又、何人も、正當の理由がなければ拘禁されず、要求があれば、その理由は、直ちに本人及びその辯護人の出席する公開の法廷で示されなければならない。

第三十五條　何人も、その住居、書類及び所持品について、侵入、捜索及び押收を受けることのない權利は、第三十三條の場合を除いては、正當な理由に基いて發せられ、且つ捜索する場所及び押收する物を明示する令狀がなければ、侵されない。

捜索又は押收は、權限を有する司法官憲が發する各別の令狀により、これを行ふ。

第三十六條　公務員による拷問及び殘虐な刑罰は、絕對にこれを禁ずる。

第三十七條　すべて刑事事件においては、被告人は、公平な裁判所の迅速な公開裁判を受ける權利を有する。

刑事被告人は、すべての證人に對して審問する機會を充分に與へられ、又、公費で自己のために强制的手續により證人を求める權利を有する。

刑事被告人は、いかなる場合にも、資格を有する辯護人を依頼することができる。被告人が自から之を依頼することができないときは、國でこれを附する。

第三十八條　何人も、自己に不利益な供述を强要されない。

强制、拷問若しくは脅迫による自白又は不當に長く抑留若しくは拘禁された後の自白は、これを證據とすることができない。

何人も、自己に不利益な唯一の證據が本人の自白である場合には、有罪とされ又は刑罰を科せられない。

第三十九條　何人も、實行の時に適法であつた行爲又は既に無罪とされた行爲については、刑事上の責任を問はれない。又、同一の犯罪について、重ねて刑事上の責任を問はれない。

第四十條　何人も、抑留又は拘禁された後、無罪の裁判を受けたときは、法律の定めるところにより、國にその補償を求めることができる。

第四章　國會

第四十一條　國會は、國權の最高機關であつて、國の唯一の立法機關である。

第四十二條　國會は、衆議院及び參議院の兩議院でこれを構成する。

第四十三條　兩議院は、全國民を代表する選擧された議員でこれを組織する。

兩議院の議員の定數は、法律でこれを定める。

第四十四條　兩議院の議員及びその選擧人の資格は、法律でこれを定める。但し、人種、信條、性別、社會的身分、門地、教育、財産又は收入によつて差別してはならない。

第四十五條　衆議院議員の任期は、四年とする。但し、衆議院解散の場合には、その期間滿了前に終了する。

第四十六條　參議院議員の任期は、六年とし、三年ごとに議員の半數を改選する。

第四十七條　選擧區、投票の方法その他兩議院の議員の選擧に關する事項は、法律でこれを定める。

第四十八條　何人も、同時に兩議院の議員たることはできない。

第四十九條　兩議院の議員は法律の定めるところにより國庫から相當額の歲費を受ける。

第五十條　兩議院の議員は法律の定める場合を除いては國會の會期中逮捕されず、會期前に逮捕された議員はその議院の要求があれば、會期中これを釋放しなければならない。

第五十一條　兩議院の議員は議院で行つた演說、討論又は表決について、院外で責任を問はれない。

第五十二條　國會の常會は、毎年一回これを召集する。

第五十三條　內閣は、國會の臨時會の召集を決定することができる。いづれかの議院の總定員の四分の一以上の要求があれば、內閣は、その召集を決定しなければならない。

第五十四條　衆議院が解散されたときは、解散の日から四十日以內に、衆議院議員の總選擧を行ひ、その選擧の日から三十日以內に、國會を召集しなければならない。

衆議院が解散されたときは、參議院は同時に閉會となる。但し內閣は、國に緊急の必要があるときは、參議院の緊急集會を求めることができる。

前項但書の緊急集會において採られた措置は、臨時のものであつて、次の國會開會の後十日以內に、衆議院の同意がない場合にはその効力を失ふ。

第五十五條　兩議院は各々その議員の資格に關する爭訟を裁判する。但し議員の議席を失はせるには、出席議員の三分の二以上の多數による議決を必要とする。

第五十六條　兩議院は各々その總議員の三分の一以上の出席がなければ、議事を開き議決することが出來ない。

兩議院の議事は、この憲法に特別の定のある場合を除いては出席議員の過半數でこれを決し、可否同數のときは議長の決するところによる。

第五十七條　兩議院の會議は公開とする。但し出席議員の三分の二以上の多數で議決したときは秘密會を開くことができる。

兩議院は、各々その會議の記錄を保存し、秘密會の記錄の中で特に秘密を要すると認められるもの以外はこれを公表し、且つ一般に頒布しなければならない。

出席議員の五分の一以上の要求があれば、各議員の表決は、これを會議錄に記載しなければならない。

第五十八條　兩議院は、各々その議長その他の役員を選任する。

兩議院は各々その會議その他の手續及び內部の規律に關する規則を定め、又、院內の秩序をみだした議員を懲罰することが出來る。但し議員を除名するには、出席議員の三分の二以上の多數による議決を必要とする。

第五十九條　法律案は、この憲法に特別の定のある場合を除いては、兩議院で可決したとき法律となる。

衆議院で可決し、參議院でこれと異なつた議決をした法律案は、衆議院で出席議員の三分の二以上の多數で再び可決したときは法律となる。

前項の規定は法律の定めるところにより、衆議院が兩議院の協議會を開くことを求めることを妨げない。

參議院が衆議院の可決した法律案を受け取つた後、國會休會中の期間を除いて六十日以內に議決しないときは、衆議院は參議院がその法律案を否決したものとみなすことができる。

第六十條　豫算は、さきに衆議院に提出しなければならない。

豫算について、參議院で衆議院と異つた議決をした場合に法律の定めるところにより、兩議院の協議會を開いても意見が一致しないとき、又は參議院が、衆議院の可決した豫算を受取つた後、國會休會中の期間を除いて三十日以內に議決しないときは衆議院の議決を國會の議決とする。

第六十一條　條約の締結に必要な國會の承認については前條第二項の規定を準用する。

第六十二條　兩議院は各々國政に關する調査を行ひ、これに關して證人の出頭及び證言並びに記錄の提出を要求することができる。

第六十三條　內閣總理大臣その他の國務大臣は、兩議院の一に議席を有すると有しないとにかゝはらず、何時でも議案について發言するため議院に出席することができる。又、答辯又は說明のため出席を求められたときは出席しなければならない。

第六十四條　國會は、罷免の訴追を受けた裁判官を裁判するため兩議院の議員で組織する彈劾裁判所を設ける。

彈劾に關する事項は法律でこれを定める。

第五章　內閣

第六十五條　行政權は內閣に屬する。

第六十六條　內閣は法律の定めるところにより、その首長たる內閣總理大臣及びその他の國務大臣でこれを組織する。

內閣總理大臣その他の國務大臣は文民でなければならない。

內閣は行政權の行使について、國會に對し連帶して責任を負ふ。

第六十七條　內閣總理大臣は國會議員の中から、國會の議決でこれを指名する。この指名は他のすべての案件に先立つてこれを行ふ。

衆議院と參議院とが異なつた指名の議決をした場合に、法律の定めるところにより、兩議院の協議會を開いても意見が一致しないとき、又は衆議院が、參議院の指名の議決をした後國會休會中の期間を除いて十日以內に、參議院が指名の議決をしないときは、衆議院の議決を國會の議決とする。

第六十八條　內閣總理大臣は國務大臣を任命する。但しその過半數は國會議員の中から選ばれなければならない。

內閣總理大臣は任意に國務大臣を罷免することができる。

第六十九條　內閣は、衆議院で不信任の決議案を可決し又は信任の決議案を否決したときは十日以內に衆議院が解散されない限り、總辭職をしなければならない。

第七十條　內閣總理大臣が缺けたとき、又は衆議院議員總選擧の後に初めて國會の召集があつたときは、內閣は總辭職をしなければならない。

第七十一條　前二條の場合には內閣は、あらたに內閣總理大臣が任命されるまで引き續きその職務を行ふ。

第七十二條　內閣總理大臣は、內閣を代表して議案を國會に提出し、一般國務及び外交關係について國會に報告し並びに行政各部を指揮監督する。

第七十三條　內閣は他の一般行政事務の外、左の事務を行ふ。

一　法律を誠實に執行し、國務を總理すること

二　外交關係を處理すること

三　條約を締結すること

但し事前に、時宜によつては、事後に國會の承認を經ることを必要とする

四　法律の定める基準に從ひ、官吏に關する事務を掌理すること

五　豫算を作成して國會に提出すること

六　この憲法及び法律の規定を實施するために、政令を制定すること。但し政令には、特にその法律の委任がある場合を除いては罰則を設けることができない

七　大赦、特赦、減刑、刑の執行の免除及び復權を決定すること

第七十四條　法律及び政令には、すべて主任の國務大臣が署名し內閣總理大臣が連署することを必要とする。

第七十五條　國務大臣はその在任中、內閣總理大臣の同意がなければ訴追されない。但しこれがため、訴追の權利は害されない。

第六章　司法

第七十六條　すべて司法權は最高裁判所及び法律の定めるところにより設置する下級裁判所に屬する。

特別裁判所は、これを設置することができない。行政機關は終審として裁判を行ふことができない。

すべて裁判官はその良心に從ひ獨立してその職權を行ひ、この憲法及び法律にのみ拘束される。

第七十七條　最高裁判所は訴訟に關する手續、辯護士、裁判所の內部規律及び司法事務處理に關する事項について規則を定める權限を有する。

檢察官は、最高裁判所の定める規則に從はなければならない。

最高裁判所は、下級裁判所に關する規則を定める權限を、下級裁判所に委任することができる。

第七十八條　裁判官は裁判により、心身の故障のために職務を執ることができないと決定された場合を除いては、公の彈劾によらなければ罷免されない。裁判官の懲戒處分は行政機關がこれを行ふことはできない。

第七十九條　最高裁判所は、その長たる裁判官及び法律の定める員數のその他の裁判官でこれを構成し、その長たる裁判官以外の裁判官は內閣でこれを任命する。

最高裁判所の裁判官の任命は、その任命後初めて行はれる衆議院議員總選擧の際國民の審査に付し、その後十年を經過した後始めて行はれる衆議院議員總選擧の際更に審査に付し、その後も同樣とする。

前項の場合において、投票者の多數が裁判官の罷免を可とするときはその裁判官は罷免される。

審査に關する事項は、法律でこれを定める。

最高裁判所の裁判官は、法律の定める年齡に達した時は退官する。

最高裁判所の裁判官はすべて定期に相當額の報酬を受ける。この報酬は在任中これを減額することができない。

第八十條　下級裁判所の裁判官は、最高裁判所の指名した者の名簿によつて內閣でこれを任命する。その裁判官は任期を十年とし、再任されることができる。但し法律の定める年齡に達した時には退官する。

下級裁判所の裁判官はすべて定期に相當額の報酬を受ける。この報酬は在任中これを減額することができない。

第八十一條　最高裁判所は一切の法律、命令、規則又は處分が憲法に適合するかしないかを決定する權限を有する終審裁判所である。

第八十二條　裁判の對審及び判決は公開法廷でこれを行ふ。

裁判所が裁判官の全員一致で、公の秩序又は善良の風俗を害する虞があると決した場合には、對審は公開しないでこれを行ふことができる。但し政治犯罪、出版に關する犯罪又はこの憲法第三章で保障する國民の權利が問題となつてゐる事件の對審は、常にこれを公開しなければならない。

第七章　財政

第八十三條　國の財政を處理する權限は國會の議決に基いて、これを行使しなければならない。

第八十四條　あらたに租稅を課し、又は現行の租稅を變更するには法律又は法律の定める條件によることを必要とする。

第八十五條　國費を支出し、又は國が債務を負擔するには國會の議決に基くことを必要とする。

第八十六條　內閣は毎會計年度の豫算を作成し、國會に提出してその審議を受け議決を經なければならない。

第八十七條　豫見し難い豫算の不足に充てるため、國會の議決に基いて豫備費を設け、內閣の責任でこれを支出することができる。

すべて豫備費の支出については、內閣は事後に國會の承認を得なければならない。

第八十八條　すべて皇室財產は國に屬する。すべて皇室の費用は豫算に計上して國會の議決を經なければならない。

第八十九條　公金その他の公の財產は、宗教上の組織若しくは團體の使用、便益若しくは維持のため、又は公の支配に屬しない慈善、教育若しくは博愛の事業に對しこれを支出し又はその利用に供してはならない。

第九十條　國の收入支出の決算はすべて毎年會計檢査院がこれを檢査し、內閣は次の年度にその檢査報告とともに、これを國會に提出しなければならない。

會計檢査院の組織及び權限は法律でこれを定める。

第九十一條　內閣は國會及び國民に對し、定期に少くとも毎年一回、國の財政狀況について報告しなければならない。

第八章　地方自治

第九十二條　地方公共團體の組織及び運營に關する事項は、地方自治の本旨に基いて、法律でこれを定める。

第九十三條　地方公共團體には法律の定めるところにより、その議事機關として議會を設置する。

地方公共團體の長、その議會の議員及び法律の定めるその他の吏員はその地方公共團體の住民が、直接これを選擧する。

第九十四條　地方公共團體はその財產を管理し、事務を處理し及び行政を執行する權能を有し、法律の範圍內で條例を制定することができる。

第九十五條　一の地方公共團體のみに適用される特別法は、法律の定めるところにより、その地方公共團體の住民の投票においてその過半數の同意を得なければ、國會はこれを制定することができない。

第九章　改正

第九十六條　この憲法の改正は、各議院の總議員の三分の二以上の贊成で、國會がこれを發議し國民に提案してその承認を經なければならない。この承認には特別の國民投票又は國會の定める選擧の際行はれる投票において、その過半數の贊成を必要とする。

憲法改正について前項の承認を經たときは、天皇は國民の名でこの憲法と一體を成すものとして直ちにこれを公布する。

第十章　最高法規

第九十七條　この憲法が日本國民に保障する基本的人權は、人類の多年にわたる自由獲得の努力の成果であつて、これらの權利は過去幾多の試錬に堪へ、現在及び將來の國民に對し、侵すことのできない永久の權利として信託されたものである

第九十八條　この憲法は、國の最高法規であつて、その條規に反する法律、命令、詔勅及び國務に關するその他の行爲の全部又は一部はその効力を有しない。

日本國が締結した條約及び確立された國際法規は、これを誠實に遵守することを必要とする。

第九十九條　天皇又は攝政及び國務大臣、國會議員、裁判官その他の公務員は、この憲法を尊重し擁護する義務を負ふ。

第十一章　補則

第百條　この憲法は、公布の日から起算して六ケ月を經過した日から、これを施行する。

この憲法を施行するために必要な法律の制定、參議院議員の選擧及び國會召集の手續並にこの憲法を施行するために必要な準備手續は、前項の期日よりも前にこれを行ふことができる。

第百一條　この憲法施行の際參議院がまだ成立してゐないときは、その成立するまでの間、衆議院は、國會としての權限を行ふ。

第百二條　この憲法による第一期の參議院議員のうち、その半數の者の任期は、これを三年とする。その議員は、法律の定めるところにより、これを定める。

第百三條　この憲法施行の際現に在職する國務大臣、衆議院議員及び裁判官並にその他の公務員で、その地位に相應する地位がこの憲法で認められてゐる者は、法律で特別の定をした場合を除いては、この憲法施行のため、當然にはその地位を失ふことはない。但し、この憲法によつて、後任者が選擧又は任命されたときは當然その地位を失ふ。

昭和二十一年十二月二十五日　西鹽田青年團報　第五號（一）

西鹽田青年團報

第五號

發行人　小池恭正
編輯人　曲尾重德
長野縣小縣郡西鹽田村手塚
發行所　西鹽田青年團
上田市馬場町
印刷所　秀信社

農地制度改革の意義

東前山　K　K　生

農村が當面してゐる最も大きな問題――農地制度の改革は如何なる意義をもつか。

マ指令部は、今度の人類に大慘禍を與へた戰爭を生んだ日本の戰爭犯罪者は、人よりも日本の社會機構の根底――農村の封建的土地制度であるとして、この桎梏の下に奴隸的生活を續けて來た日本農民を解放せよといふ要求にもとづくもので、内なる民主々義勢力は遂力フアッショに閉塞せしめられてゐたが、外よりの世界の民主々義勢力によりこの革命的變革の斷行をしなければならなくなつた。

諸君、今の時代はまだ、チヨンマゲ時代の農民壓迫の社會制度が殘り、それが社會の發展を阻み、果ては幾百万の尊き人命を海ひ、人民をこの暗やみに、おとし入れた戰爭を生む原因となつたとしたらこれに對して憤激を抱かぬものがあらうか。

封建的農地制度がこれだ。どうして今日まで斯る封建的農地制度が殘つたか。それは封建制度より一擧に大飛躍をしたように考へられた明治維新の革命が、ブルジヨア革命として不徹底な革命であつたからだ。

今まで自分達日本の國は、天孫民族と云ふ馬鹿げた排外的優越觀念と共に、天壤無窮の國体と云ふ他國と異つた特別の國体のように教えられてきたが、それは大きな誤りだ原始共產社會が崩壞してより、奴隸制度の社會となり、そのうちに封建制度の社會が現はれ、これが倒れて資本主義の社會が生まれる。斯く嚴たる歷史の法則に支配されて人類の歷史は發展の段階を重ねて來た。日本もこの世界の歷史の環から一歩も踏み外すものでない。

封建制度はどうして倒れるか。封建土壘の中、貨幣經濟の發展は、高利貸資本、商業資本や助し雜い新勢力として、ブルジヨアジー（商工階級）の手に集積され、この金の威力の前に武士階級の巨大土地所有の農產物經濟組織に基盤を置く政治的支配權力を壓倒し資本主義社會への發展の桎梏となる封建制度は、ブルジヨアによつて倒される。

鎖國政策によりブルジヨアジーの全國的階級結成はなされる力か弱く資本主義發展の要素、マニュファクチュア（工場制手工業）は充分育たず、完全なるブルジヨア革命の要素をもつに至らぬところ、押しよせる世界資本主義の波は大平の眠りをよび驚まし、外よりの壓力の刺激に、公卿と手を結んだ下層武士階級がこの革命の主導勢力となり、討幕軍の主要素となつた。

藩長勢力も巨大土地所有の地主勢力でなく、ヨーロッパの革命の如く地主勢力對ブルジヨアの闘爭でなかつた爲、ブルジヨアジーが政權を握る事が出來ず、ブルジヨア民主々義は確立されなかつた。だが競爭と運命づけられた世界資本主義の歷史的運動の圈外に立つ事が出來ず、藩閥地主の明治政府は消い封建的生產、支配形態を捨てゝ、猛烈な保護政策を斷行し、商工業、金融方面は漸展的なブルジヨア化させたが、農村にのみは封建的生產關係が殘つた。

それは藩籍奉還に大名の土地は全國的に統一され、明治政府は最高の年貢收納者となり、明治六年の地租改正により米納を金納として、自己の地主的性格を脫皮し、從來の年貢徵收媒介者に、現物小作人から貨幣の機會が與えられた。大名の土地が地主の手へ、年貢が地租と名をかえて中央政府へ、地租は地代の名で耕作農民が負ふ。だから封建時代そのまゝの五公五民の苛酷な搾取が形を變えて今日まで殘つたのだ。

（以下次號へ）

惜しまれる金澤收入役の勇退　後任小山義信氏就任

今回計らずも金澤收入役の御勇退の後をうけ本村收入役として就任することになりましたもとより不肖淺學短才其器にあらず殊に現在此混沌たる經濟界に處して其經營の一層困難を豫想せらるゝ今日果して其重責に堪へるや否や甚に心もとないのでありますが出納事務の一日も怠にすべからざるを鑑ひ又村民の一員たる義務として固辭するも道ならず又考へましたので不肖をも顧ず御受けした次第でありまして終戰後年余政治に經濟に其他あらゆる面に於てめまぐるしき變轉を見つゝある事は御承知の通りでありますし殊に地方制度の改正に伴ひ税制改革による增税の影響は誠に大なるものがあります此難局に當りて徹收行政の成否は一に懸て村民各位の御協力に俟つの他ないのでありますが不肖の足らざる所は各位の御支援と御鞭撻を以て僭はれ大過なく勤めさせて頂く樣紙上を以て御願申上げる次第であります

就任挨拶

小山　義信

退任挨拶

金澤欣治郎

不肖なる私が本村收入役として十有余年大過無く勤むる事の出來ました事は村の皆樣の御支援の御蔭であると深謝する次第であります。

今回滿期退職する事になりましたが在職中は公私共一方ならぬ皆樣の御世話になりましたことを衷心より御禮申上ます。尚今後共相變ず御交誼の程御願致します。

家庭生活の民主化から

山田　一　女　性

終戰後民主々義民主々義と叫ばれつゝも未だ民主化せざる空氣の中に先の光りを求めようとして生活するかよき私の所見を述べることにしよう。

今迄我が國の女子は一般に消極的にして何事にも從順、唯家庭の仕事に默々として獻身致して來たのであつた。しかし昨年終戰となるや民主々義の聲が盛んとたり老人から子供まで叫んだのである。其の頃は私も眞の民主々義がわかるであるかの如く思ひ、全く自由と放縱とを混同して居たのであつた。その茫然とした考への中に婦人參政權だの男女同權だの色々と叫ばれて來たと一般の人は男女同權だと思ひ又口調よく聞きに行かうと思つてもお姑樣に惡いと氣兼ねをし、姑の機嫌を取つて居た樣なこともあつたであらう。姑は此れを良い嫁であると考へて居たであらうが實は内心で見て必ずしも立派な女子であるとは思えない。しかし此の樣な事が姑があたまへと考へ嫁はそうなければならぬものであると思い込み、つい家庭の女子には教養を高めるという事が出來なかつたのである。此れからは農業を機械化、電氣化すると共に、そこに出た時間の餘剩を女子修養の一部にも用い、講演とか講習とかその機會を多く作つて貰いたいものである。老ひたる親達は何も自分の考へが良いと思い込み、娘、息子の討うことが正しいとしてもこの考へは良くないとはじい事の如きは姑の機嫌を取つて居たでは何時迄經つても民主化した明るい生活が出來ず古い頭を切替えることも出來ないであらう。私がこんな事を述べて來ると中には今の娘達はやさしみのない男の樣な者になつてしまつて困ると心配するであらうが此れは大きなあやまりではならうか。

單に理屈を言ふ人を要求するではない、社會的政治的の知識が豐富になつて誰とでも話會ひが出來るとしても昔からの日本女子の美風といふものは決して忘れてはならぬ又どうして忘れることが出來ようか現在の青年は民主化を目覺して令書を發行する等事務的繁雜を來しこの方法は現在行詰り狀態です

御禮

去る十一月二十六日遺族會主催合同雜儀執行に當りましては、村内各種團体は勿論の事村民各位には、時恰も秋作物取入最中の御多忙中の處、準備に又、當日は多數御會葬を得、嚴肅裡盛大に式を終了出來得ました事は雜儀委員及遺族一同の欣幸と存ずる次第であります。紙上を以つて御禮旁々御挨拶申上げます

葬儀委員
遺族一同

農地委員候補者推薦

農地改革推進委員會主催により農地改革に重大使命を有する農地委員の候補者推薦會を開き各階層別に左記の通り候補者を推薦致しました。

十二月十五日午前　小作側

小作側	山極　稔
	竹内　孫市
	福田　武信
	竹下　盛一
地主側	青木　一男
	佐藤　清巳
	宮澤貫十郎
	中澤　多七
自作側	金井　好衛

十二月十六日午前　自作側

各階層別に	小作側
	竹内　孫市
	竹下　盛一
	青木　一男
	佐藤　清巳
	宮澤貫十郎
	中澤　多七
	金井　好衛

全日午後　地主側

各階層別に	地主側
	山極　稔
	竹内　孫市
	福田　武信
	竹下　盛一
	青木　一男
	佐藤　清巳
	宮澤貫十郎
	中澤　多七
	金井　好衛

納税制度について

本村納税の方法としては資材の節約納税の簡易化等を目さして種々の方法を試みて來ましたが種々の點もありまするので納税の民生化の意味に於てその方法についての與論調査をしたいと思ひます。

左記御承知の上御遠慮なく活潑な御意見を役場宛およせ下さい。

記

一、御意見は必ず文書を以てする事

一、成る可く記名に留めますが場合により匿名にてもよろしい。

一、何んた紙きれでも又鉛筆書でもよろしくありますが判り易く書く事

一、封筒の裏又は用紙の見易き場所へ丸税と赤書する事

御意見取りまとめ適當な機關に諮り最善の方法を選びたいと思ひます。際で云つていては何にもなりません此際奮つて御投稿下さい

御參考までに今まで實施しました方法についてその成績を申上げます

一、納税貯金口座制度

特に納税貯金口座を設け令君は部落會單位に通記した

もの

右は納税者の時間的經濟の点資材節約の点等見る可きものあり年度末に至り相當赤字を見たるも聽して成績よく殆んど完納を續けました。最善の方法と思ひましたが財産申告の都合により生產貯金に繰り入れる事になりましたので中止となりました。次に實施しましたのが

二、生產貯金より納税に振り替へる方法

各人毎の領收書を發行これにより生產貯金口座より振替領收書を交付する方法

右は一の方法と同じく成績は全等でありますが生產口座のないものが月毎に增加し更めて令書を發行する等事務的繁雜を來しこの方法は現在行詰り狀態です

○投書〆切は昭和二十二年一月十日と致します　（役場）

選擧人名簿に就いて

十月十日現在により調製した衆議院議員選擧人名簿は十一月三十日決定致しました

確定人員は左記の通りです

衆議院議員選擧有權者

男	一一〇一人
女	一三一九人
計	二四二〇人

村會議員選擧有權者

男	一一六〇人
女	一二一九人
計	二四七九人

尚左記の者は本人の申請により選擧期日二十日前現在で調製される臨時名簿に登載される事になりますから申請して下さい。申請方法は印をお持ちになつて役場の係へ申出れば宜しくあります（役場）

記

一、十月十一日以降の復員軍人

一、四月十一日以降の外地引揚者

一、四月十一日以降の轉入者

原稿集募

一、締切毎月十日

右に依り論説、研究、文藝等村民の皆樣の熱烈なる御投稿をお待ちして居ります。

論說

新教育の方法とありかた

學校　山田培夫

長い間の封建性を打ち破り民主日本を建設するためには先ず第一に重点を教育におかなければなりません。敗戦によつてこそ新しい日本はたてられるといつても過言ではありますまい。新聞に雜誌にラヂオに、新教育とゆうようなことがよく問題としてとりあげられておりますが、いつたい新教育の方法とはどんなことか、どんなふうにやるのかまたわが西嶺田の學校に於ては現にその線にそつてどんなことをしてゐるのか、それらの点につき明らかにしたいと思い、ペンをとりました。

方法は確固たる理念の上にたつてこそ自ら生れてくるものであります。新教育の理念は勿論民主的の平和文化國家の建設にあります。或は個性の尊重といい、或は合理性、實證性の精神の涵養とゆうも要するに先ず個人の人格を完成させ、個人のあつまりによつて社會を構成して民主的な國をつくるものであると思います。國があつての或は社會があつての個人ではなく、あくまでも個人があつての社會であります。その意味において學校教育に於ては先ず第一に全体と個性との關係をとりあげております。社會性の問題として自治會の運營が考えられ、個性尊重と自主的活動のために、自由學習、討議法、共同學習などが考えられますこのように項目的にあげてみますと、はつきりとした區別がついているようでありますが實はどれもみんな連絡しており關係がしているわけでありますので、これからその中の討議法の學習についていろ〳〵記してみたいと思います。

討議法とゆうのはディスカッションメソッドとゆうのを日本譯にしたもので、討論法とも話し合いともいわれています。一つの問題をとりあげてめい〳〵の意見を發表し、いろ〳〵の過程を經て結論を得、實行にうつすものであります。これは民主的な社會に於ては常に行われておることでありまして、學校教育に於ても學習の一つの形態としても當然とりいれらるべきものであると思います。しかし教育の方法としては題目の選定、準備、進行の方法、批判、總括、實行などの点について充分な注意をすることは勿論でありますが、なお討議法を採用する學課なども自ら制限されてまいります。一般に智能學科は適用してよいとされておりますがしかし、その科目の全部の時間を討議法によつて行うことは困難な点がありまた藝能科などに於ても觀賞などの点に於ては用いてよい場合もありうるわけでありますす。討議法の學習を効果あらしむるために座席の問題がありますが、普通に議長に對してコの字型、U字型、圓型などがあります。人數は十人以下ぐらいの小人數の場合と、それ以上の多人數をもつて行ふ場合があります。議長は兒童の互選により選出され、議事の裁決や進行にあたりますその場合教師は種々助言をなし指導することもありますが兒童が熟練してくると兒童の中に平等の權利のもとに一員として參加致します。討議法の學習を行う場合、以上の如くクラス全員の場合もあり、また數個の分團（班）を編成し、小人數によつての話し合いを行い、しかる後、班の代表者だけによつて討議する場合もあります。

班を編成して班ごとに學習するものを共同學習と申しております。班をつくる人數はあまり少くては効果があがらず、また多くても同樣で、實驗の結果は四人から六人ぐらいがよいと思われます。班員の質の問題としては、各學課別に能力によつて同じものだけを集めた等質グループと、無差別による不等質グループがあります。前者は學習の効果をあげる上からみるとよいものと思われますが、社會の構成はむしろ不等質の編成によつて營なまれているものでありまして、長短相おぎなつて協同していくため、地域別に編成したりします。

以上概略の說明を致しましたが、次に實際上の運營について申し述べてみたいと思ひます。組の全員にての討議會の例としては、理科の「私タチノカラダ」についてめいめいがどんなことに氣をつけていたらよいか、とゆう問題で試みたことがあります。てんとう虫をとる場所と時間について討議したこともありました。そして結論がでると必ず實行にうつすよう努めさせることが大切です。その他、折にふれていろ〳〵實施致しております。兎の處分方法や學課の進度や轉校兒童に對するセン別の件などの問題は各班毎に意見をまとめ、班長會にて決めた場合もあります。

題目は教師が出すことも兒童の發意によるものもありますがなお各自の意見によつてまとめていくものでありますから當然ことばの問題がとりあげられます。それには第一に思うことが自由に口から出せること、第二に正しい言葉でゆうこと、第三によい内容を自由に研究するもので、私共の學校では現在やつてはおりませんが、そのうち實施してみたいと考えております。自治會その他については省略致します。

來年度からは學校に於て男女共學になるといわれていますが、男子と女子とが同じ人間としてよく協同し良い社會をつくるよう、生き方の教育の區別なく各位におかせられても一歩さきんじて個の自由にめざめ民主的にきりかえて戴きたいと切望致します。新教育の今後のありかたもその線にそつて自然に生れてくるものであります。學校に於ては、教師が互いにはげましあつて、古いもののうちから良いものはとり悪いものは捨せねばなりません。完全に已れの義務をつくしてのみ正當な權利を主張することができます。今の子供は新しい料も各教師によつてたくさん集められておりますが、本稿の例は便宜上私の直接擔任する初等科六年女子組のものを引きました。

内容について或は新教育全般について、御意見などおきかせ下されば今後の教育上參考になり、しあわせと存じます。（二一、二二、一六）

ニュース

農地改革推進委員會生る！

農地調整法、自作農創設特別措置法の實施に伴ひ、劃期的農地改革の實現を圖る爲村内の民主的團体たる農業會、農民委員會、青年團及び部落會等協議の上、農地改革推進委員會を組織して農地改革の徹底的にしかも急速に行はれることを目標として活發に活動を開始することになりました

委員の數は農業會役職員中より五名、農民委員會より十五名、青年團より九名、各部落會より一名宛二十五名）計五十四名でありまして會長副會長は互選の結果左記の通り決定致しました

會長　黒坂勝
副會長　中澤多七　金井好衛
倘取あへず事業としては農地改革に關する趣旨の徹底を圖ることを急務と考へまして去る十一日役場に於て講演會を開き、縣農業會伊藤技師の農地改革に關する講演をききました。集る者百八十余名、三時間余に亘つて熱心に聽講し質疑應答等あつて有意義に散會致しました

次に各部落會毎に講演會又は研究等を開いて趣旨の徹底を圖ることに致しましてそれぞれ會合を開いて研究を重ねました

×……×

人の動き

（十一月分）

○出生の部
男　六名　女　三名
計九名

●死亡の部
男一四名　女　九名
計二十三名

×婚姻の部
夫松下良治　上伊那へ
妻小宮山喜代女　手塚より
夫佐藤多喜男　北佐久へ
妻吉池ひでを　野倉より
夫今井喜三郎　群馬縣へ
妻齋藤軍勢子　手塚より
夫平林正一郎　篠井町へ
妻稻田まさ子　手塚より
夫高田萬次郎　京都へ
妻會津幸子　新町より
夫西澤保男　手塚へ
妻前田吟子　上田市より
夫若林要藏　手塚へ
妻小林ヒデ　新潟縣より

地方選擧への期待

新町　山極正之

町村會議員の選擧が現下農村の全面的勞力不足下に於ける增産の完遂と睨み合せて其の期日が繰り上げられた事は誠に結構な事であり、選擧期日の切迫と共に地方選擧に對する國民の意慾が漸次昂揚しつゝある事も又親しい限りである。此の意慾の昂揚と相俟つて活潑なる運動を展開し眞に勢を制するならば今回の選擧は期して待つべきものがある。

唯此處に於て注意を要する事は其の協力すべき候補者と協力すべからざる候補者との資格を豫め決定し之に備ふべきである。今その適否の標準と信ずべきものを掲げ町村會をして我等が町村の意思機關並びに實踐機關たらしむべく表裏一体の町村選擧を期し度く敢て諸兄の前に愚見を呈する次第である。

積極的に投票すべきもの

一、眞の民主々義に透徹し確乎たる理念を有するもの

二、敗戰の現實を認識し日本再建の重責に挺身し得る者

三、民意を尊重し國力培養に邁進しつゝあるもの

四、道義感强く併も言行一致して事を推進する熱意と氣魄を有する者

五、心身强健にして識見高く眞に實行力に富む者

六、鄉土の事情に精通し眞に民意を上通しうるもの

七、徒らに聲名の言辭を弄し民意を感はしめざる者

極力排斥すべきもの

一、未だ戰爭意識を放棄し得ず反國家的言辭を弄し日本再建を妨害するもの

二、民主々義に順應する氣魄に乏しきもの

三、自由主義利己觀念を逸脫し徒に議論鬪爭に終始する事なき實行力に富む者

六、敢て少壯と云はざるも既に意氣消耗しあるもの

七、物質慾旺盛にして職權を利用し統制經濟を紊し利潤追及に汲々たるもの

○十一月分体重表

手塚	男子	一三、〇〇	
野倉	男子	一四、五〇	
新町	男子	一四、三〇	
山田	男子	一四、〇〇	
東前山	男子	一三、五〇	
村團	男子	一四、八〇	
十人	男子	一六〳一〇	
東前山	男子	一三、七〇	
西前山	男子	一五、〇〇	
手塚	男子	一四、六〇	
新町	男子	一四、三〇	
山田	男子	一四、七〇	
野倉	男子	一三、五〇	
村團	男子	一三、九〇	
十人	男子	一三、六〇	

手塚	女子	一三、〇〇	
野倉	女子	一四、九〇	
新町	女子	一三、八〇	
山田	女子	一四、〇〇	
東前山	女子	一三、〇〇	
村團	女子	一三、五〇	

○十二月分体重表

十人	男子	一五〳八〇	
野倉	女子	一四、六〇	
村團	男子	一三、八〇	
東前山	男子	一四、四〇	
手塚	女子	一三、三〇	
新町	男子	一四、三〇	
山田	男子	一四、〇〇	
野倉	女子	一三、七〇	
村團	男子	一三、六〇	

手塚	女子	一三、〇〇	
新町	男子	一四、五〇	
山田	男子	一四、〇〇	
東前山	男子	一三、八〇	
西前山	男子	一五、〇〇	
手塚	男子	一四、六〇	
新町	男子	一四、三〇	
山田	男子	一四、七〇	
野倉	女子	一三、五〇	
村團	男子	一四、八〇	
東前山	男子	一三、九〇	
手塚	男子	一三、七〇	
新町	男子	一四、五〇	
山田	男子	一四、〇

民論

農業會に要望す

西前山　黒坂和風

一、經營內容、事業の實態、業績等を公表されたし。

農業會は食糧の供出、配給、加工必需物資の配給販賣、金融及生產等農村民の生活の全部面に渉り廣範なる權能を一手に握つている極めて重要なる機關である。大袈裟に言えば村民の死活權は農業會の掌中にありといつても過言ではない。農業會當局者の責任が如何に重大であるかはいふまでもないが、それだけに當局者方の經營に如何に苦心せられるかは案ずるに余りあるものがあらう。然るにこの重大なる關係を有する農業會に對し村民はどの程度の關心と認識をもつているであらう。村民中經營內容や業態を知つているものは當局者以外には極く少數の限られた人達で大多數の村民は殆ど無知といつてもよいではないだらうか、村民は何としても農業會に依存しなければならないが農業會に就ては余り知らないのである結果から見て意識的か無意識か知らぬが「依らしむべし、知らしむべからず」の封建性の拂拭が必要の樣に思ふ。そして經營內容で業績、實態等の實狀を適時に發表して村民に何事も打開け眞相を知らしめ正しい認識を與へてほしいのである。斯くして農業會と村民との速繫を緊密にし村民が眞に理解ある協力をする樣に民主化促進の途を開いてもらいたい。

會員總會に於て決算報告、事業報告がなされ適法による公告は當然行われているのであるが更に積極的に村民に周知せしむる樣公表されたい。發表は會報により回覽することが徹底すると思ふ。少くとも決算總會終了後は決算報告、事業報告だけは青年團報を利用して公表して貰いたい。

二、村民への奉仕として會報（回覽）を活用されたい。

會報は報道、傳達、速報、解說等その使命は種々あるが更に村民に對するサービスといふ重要な意義に於て要望したいのである。會報も定期發行でなく從來から行われている如く必要の都度謄寫版刷として隣組單位に配布回覽する方法をもつと多く隨時活用してもらいたい。店頭又は窓口に於ける親切、丁寧、迅速（待たせぬ）といふことは民衆相手の官公署、公共團体、銀行會社どこでも共通の社會道義であつて接客上最も大切なことであるが、更に一歩を進め事務的處理（舊官廳式）にて足ることも進んで村民本位に奉仕的に取扱い村民の利便を主とし成るべく實狀を知らせ多くの情報を提出するなど「親切第一」をモットーとしていただきたい。この意味に於て會報は重要性をもつものである。供出關係、食糧の需給事情、食糧の加工、食料品其他物資の入荷見込、その配給販賣豫定及値段、農產物の特價、諸物價、或は金融のこと等村民の知りたいことは澤山あると思ふ。卑近な例であるが漬物又は味噌用鹽の配給計畫が立つたなら村民が準備の都合もあるから早目に時期數量を豫告してもらいたい。また新聞紙上公表された配給物資を村民は待望しているが實際は時期、數量等公表通り配給されない場合がある。（酒などはよい實例で量が少いことがある）斯かる際何等か一應納得の行く說明をするといふ親切があつてほしい。なほ會報を活用すれば村民に徹底するし、煩雜になやまされぬだらうし、村民は居ながらにして種々な情報がわかりその効果は相當期待出來ると思ふ會報の發行は紙などの物資と經費の問題で或いは難点があるかも知れないが、農業會と村民との關係の重要性に鑑みこの位のサービスは何とか工面して貰いたいものである。

農村女性に望む

山田竹下五郎

爆擊の音も靜り、平和訪れてより早二ケ年は過ぎ去らうとしてゐる。戰時中農村女性は男子に變り、涙ぐましい働きを續け、自己の修養も出來ず進み來たのであるが、新生日本建設と共に、人手も增し漸く修養する機會に接し、農村女性にはこの上ない仕合せである。この機會に修德に心掛け樣とするは、大變結構な事である。けれどこの修養の一面には、最近流行ものの樣に徒に、猫もシャクシもやれ花道だとか、茶の湯だとか、盛になつて來た、實際これ程の事が農家の生活に必要であらうか、けれど此所に全々無必要と言い切るのでもない。その道の眞理を知る事が大切ではないでせうか、よく見る事ですが花を持つた練習生が道いつぱいになつて、大聲を立て賑やかして過ぎ行く場面。一例ある智者に「貴女は何の爲に花道を習つて居られますか」と問はれ、返答できなかつたとやら、この樣な心掛けでは、花道の祖師にたいして誠に恥じ入る話である。思ふに大多數の女性は虛榮をのみ頭におき精神の修養を怠つてゐる樣に感じさせられる。昔人より傳へられて來た、美德など少しも省ず、通らぬ理窟をならべ何事にも今のはやり言葉の民主化をつけ、はき違へた考へを平氣にしてゐる。農村女性よ靜かに心を落着け農家として適當な修養の道に進もうではないか。

◇……◇

父兄懇話會に就て

小學校より

兒童を正しく育てゝ行くことは學校は勿論社會家庭の三つの兒童の生活環境に關係を持つ人々が深い關心のもとに互に緊密な交渉を保ちつゝ進められなければならないことは言をまちません。本年度も大体菜洗ひなども終つた十三日、十四日兩日開催しました。

寒い時節にも拘はらず例年にも增して早朝から大勢御來校下され實際授業の狀況を參觀していたゞけた事は喜ばしいことでした。引續いて校長先生より新教育の理念と方法其他につき話があり、終つて本年は特に全父兄との話し合ひの時間を設けましたところ、父兄側より父兄會設立の問題しつけの問題等が話題に上りました。晝食の際は多期間給食いたします味噌汁を味はつていたゞき午後各擔任の先生と懇談願ひました。子供達よ正しく強く育てかしと祈りつゝの懇談は時に寒さも、日暮をも忘れさせました。

尙兩日中に御出席を見なかつた方もありますが、各家庭種々御都合もおありであつた事と御察し致します。其後自發的に御來校下され懇談願つたゐる父兄の方も相當あますが未だこうした運びに至らぬ御父兄方におかれては適當の日をお選び下さつて近日中に御出掛け下さる樣お願ひ致します。

話題に上りました父兄會の問題については學校としてもそうした側面よりの推進力を得て教育の進展をはかりたいと希望して居りますが、尙折にふれ父兄の皆樣のこれについての御意見をお聞かせ願ひたいと存じます。

各部落の出席狀況を參考までに（パーセント）

手塚八八、〇八　山田九六、〇〇
野倉五二、六五　西前山八五、〇〇
東前山七九、〇九　新町八〇、五五
十人四二、五五　平均七九、八八

ビタミンの話

小池生

(一)ビタミンの人体內に於ける役割

ビタミン（以後Vと略す）は他の食物の如く、エネルギーを生物に與へるものでもなく又生物の体組織を構成するものでもない。然し生物の生理機能を調節するのには、缺くべからざる所の必要な物質であり、而かも極めて少量で調節する事が出來、一部のVの外は動物体內では合成する事は出來ないものである

そこで動物体內で之が缺乏すると、V缺乏病と言つて色々の病氣が發生するのである。昔は動物の生育上必要な物質としては、蛋白質、炭水化物脂肪、鹽類の四物質が必要とされてゐた。然かるに近年營養學が進歩するに從ひ、此四物質のみでは、如何に完全に動物に與へても其の動物な健康を充分保持し得ない事が明かになつたのである

例ば、長期間船に乘つて居ると如何に營養分は充分に攝つても壞血病になり、關節が痛み、出血をし激しくなると死に至る。此の場合、レモン汁或は新鮮なる野菜を取ると直ちに其の疾病が癒る。

此の樣に從來知られてゐた物質のみでは、完全に生活は出來ない事が、明かになつたのである。

斯くの如くVは生物にとつては、極めて少量ではあるが、生活上必要缺く可からざるものである。

(二)ビタミンの種類

Vを大別すると二つに別けられる。

1、水溶性ビタミン
2、油溶性ビタミン

更に之を細別すると次の樣である。水溶性Vの中にはV、B、とV、C、とがある。更にV、B、を別けると、V B_1 B_2、（G、H、B^6）B_3、B^4、B^5、B^7、ファクターY、R、ファント因子、VF、VXがある

次に油溶性ビタミンの中には大体次の樣なものがある。VA、VD、VE、VY、VK、VL、VP。

以上が大体Vの種類であるがこの外に、酵母細菌中にあつて、之等の發育に必要なる物質に、ビオスと名付けてゐるものがある。

(三)主なるビタミンの分布並に之が缺乏性（以下表示）

種類	分布	缺乏症
ビタミン B_1	穀類、米糠中、果實、野菜類、例へばキャベツ、チシヤ、ホウレン草、馬鈴薯	脚氣
ビタミン B_2	肝臟、心臟、酵母中、鰹蛹、人乳、鷄の脚肉、鳩の脚肉、牛肉、卵白牛乳	皮膚障害
ビタミン A	卵黃、キャベツ、トマト、チシヤ、ミルク、ホウレン草、バター、苹果、バナナ、夏蜜柑、ダイダイ、魚の心肝腎臟中	乾燥性眼疾、角膜軟化症、夜盲症
ビタミン C	キャベツ、レモン汁、葡萄液、桑葉、人參、トマト、ミルク、牛肝、馬鈴薯	壞血病
ビタミン D	バター、肝油、牛乳、酵母菌、醱酵菌	佝僂病（石灰と燐酸の比が不均等な時發生）
ビタミン E	チシヤ、米の胚芽、小麥の胚芽、卵黃中、大豆油、トウモロコシ	不姙症

役場欄

役場日誌（十一月中）

十一月一日
福田書記所管事務につき地方事務所へ出張

十一月三日
午前十時より國民學校に於て明治節拜賀式並に憲法發布記念式擧行村長以下職員出席

十一月四日
村會協議會開催村豫算案審議

十一月五日
前日に續き村會協議會開催
市村保健婦上田市へ出張
齋藤書記遺骨受領のため長野市へ出張

十一月六日
黒坂村長合同葬に關し打合せの爲地方事務所へ出張
宮澤助役所管事務につき地方事務所へ

十一月七日
黒坂村長、齋藤書記遺骨受領の爲長野市へ出張、午後二時樋口武明君外十八柱の遺骨歸還青年團主催にて出迎をなす

十一月十一日
福田、重田書記所管事務につき上田市へ出張
午後合同埋骨葬執行に關し關係者の協議會開催す

十一月十二日
齋藤書記援護物資受領のため上田市へ
小山書記人口統計事務につき地方事務所へ出張

十一月十三日
黒坂村長供米問題につき地方事務所へ

十一月十四日
峯岸書記所管事務につき上田市へ出張

十一月十五日
黒坂村長町村長會出席のため中鹽田へ出張
小山、重田、峰岸書記所管事務につき上田市へ出張

十一月十九日
黒坂村長上田市へ出張
齋藤書記遺骨受領のため横須賀へ出張
滿洲開拓團竹下團長外四家族の遺骨到着さる

十一月二十一日
故齋藤啓藏君の遺骨歸還青年團主催にて出迎ひをなす

十一月二七五日
黒坂村長上田市へ出張

十一月二十六日
昭和二十一年度村內戰歿者に對し西鹽田村遺族會主催にて合同埋骨式擧行す

十一月二十八日
齋藤書記上田市へ出張

十一月三十日
黒坂村長、峯岸書記上田市へ出張
重田書記森林組合總會のため丸子町へ出張

村內一般配給概量（十一月分）

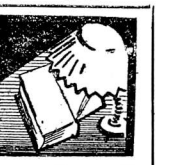
一、婦人襦パン	八
一、大人アンダシヤツ	七
一、相型アンダー	七
一、子供ズロース	二六七
一、サル又	二六二
一、子供半袖シヤツ	二三四
一、大人サル又	三七
一、幼兒ジバン	三二
一、中子セーター	五八
一、幼兒セータ	二八
一、幼兒股引	一〇
一、大人ズロース	三九
一、革靴	一四
一、食用油	二四五升
一、兒童用服地	九
一、秋冬漬物用鹽	四三八三瓩
一、丹前眞綿	一八四
一、十一月分酒	三〇〇升
一、上敷ゴザ	三〇四

○お知らせ

都會地轉入抑制緊急措置令に依る左記都市への轉入は先方の區役所の轉入承認書を貰て來ないと轉出證明書の發行が出來ませんから御承知願ます期限は昭和二十二年三月三十一日までです

函館市、東京都の區のある區域　京都市　大阪市　堺市
布施市　横濱市　川崎市　横須賀市　神戸市　尼崎市　長崎市　佐世保市　名古屋市
靜岡市　岐阜市　仙台市　廣島市　呉市　下關市　和歌山市　福岡市　八幡市　以上

火の用心



部落通信

十人

十一月二十四日　女子團員守ふみ先生を迎へ「榮養」につき有益なる講話を拜聽す

十一月三十日　井口しげ姉の送別會を兼ねて、齋田收穫祝を行ふ

十二月二日　分團役員再選擧優秀なる役員選出され、活躍が期待されてゐる

十二月十二日　區、各種團体代表者、未復員者の御家庭を慰問す

十二月十五日　分團厚生部長辭任につき後任部長を選出し、後武田茂美君を中心に農地改革問題について座談會を行ふ

十二月十七日　夜區民農地問題につき座談會を行ふ

十二月十八日　男子役員引揚者、困窮者に贈る同情米を集む

東前山

十二月七日　中鹽田村の中村先生より音樂のお話しをおきゝした

十二月十四日　黒坂勝氏より農地制度改革のお話しをきく

十二月十五日　文庫貸出し後新舊文化部員で本年の活動を檢討したのち、今後の進み方について話し合つた

東前山文庫本年七月以降の購入書は二十一册、受贈圖書二十二册、讀書班購入書は六十二册である

西前山

十一月二十二日　午前七時半役員一同鹽野神社に集合、「おねり」の後片付けをなす。夜、各種團体長事務所に集合、合同葬準備の打合せをなす、一方第三回目の華道講習あり

十一月二十四日　男子役員一同、遺家族御家庭に合同葬用具を配達す

十一月三十日　各種團体長事務所に集合、英靈御出迎への件に付き協議す

十二月八日　第四回華道講習あり

十二月十日　兒玉しげ子孃近々華燭の典を擧げられるに付き、さゝやかながらも送別會を催し、以て前途の御多幸を祈る

十二月十一日　分團圖書の整理をなす、夜慰勞會を催し以て圖書當番の勞苦を謝す

十二月十二日　午前九時より各種團体長、未復員家庭を御慰問す

十二月十五日　分團役員の慰勞會を南條旅館に催し、短くも樂しき師走の一日を過す

英靈歸還

西前山　櫻井　文雄君
手塚　山極善之丞君
仝　白倉　壹市君

三君の英靈は十二月二日夫々故山に御歸還せらる

手塚

十二月三日　午後七時より第四班集會所に於て當分團役員會を開催す、評議員會の報告推進委員の選出方法に付き協議、中澤太郎君に決定

十二月五日　午後六時より四班集會所に於て月例体重測定を實施す

十二月十一日　午後七時より役場階上に於て臨時總會開催、去る一日評議員會の報告役員會に於て選出せる農地改革推進委員中澤太郎君の團員の證認をうける、後新分團長により各々正副部長の選出を行ふ

十二月十二日　午前九時より未復員家庭慰問を各種團体代表者により行なはれ正副分團長及評議員之れに參加す

十二月十四日、十五日、分團役員忘年會兼慰勞會を靈泉寺溫泉に於て開會す

十二月十六日　大字事務所に於て午後六時半より全役員にて輿論調査の結果を整理す

十二月十七日　午後六時半より大字事務所に於て役員會を開催本年度決算の認定會をなす

十二月十八日　午後六時半より役場階上に於て臨時總會を開催し、本年度決算報告及各部の事業報告をなす

新町

十二月二日　年令に拘束せず自主的な新役員の選出を行ふ

十二月十二日　未歸還軍人家庭の歳未慰問を行ふ、訪問者は各種團体長にして當分團より代表者一名參加せり

十二月十四日　福田金一郎氏を講師とする憲法研究會を山極岩次郎氏宅に開く今後當研究會をして文化國家建設の强固なる修養團体たらしめんとす

十二月十八日　滿洲引揚者並びに戰災者歳未慰問用モチ米、キビ、アワ等の收集を行ふ

山田

十二月三日　分團に於ては臨時總會を開き農地改革推進委員の選擧を行ひ左の如く定す　推進委員竹下源信君

十二月十日　區では未歸還勇士の家庭を訪問した、青年團代表者も參加す

十二月十五日　當區では大集會を開き郡農業會に務め居られる齋藤芳雄氏より農地法は如何なるものか又推進委員は如何なる責務にあるかに付き說明をして戴いた

野倉

第一回散髮デー、午後六時半より區事務所に於て實施

十二月三日　分團總會開催土地改革推進委員選出に就き協議當分團よりは分團長御苦勞願ふ事に決定

散髮デーに就いては區民の利を圖るため各部落會月一回巡回と決定

十二月八日　今回女子部に於て上田スキ工場より、コモアミ引受實施中の處本日一人十枚宛終了、計三百餘枚集荷

十二月十五日　討論會實施

●議題

投書函名改稱に就いて

年令問題に就いて

區制に參與するや否や

寄附金

一金五圓也　金井　清昭殿
右本團厚生部資金
一金五十圓也　武田　隆夫殿
一金三十圓也　横山宗一郎殿
一金三十圓也　東川近太郎殿
一金五圓也　倉澤　清吾殿

右の通り本團事業資金として御寄附下さいました紙上厚く御禮申上げます

西塩田青年團

齒科診療開始

一保存科　其他齒科一般
一補綴科　診療時間　八時—十六時

今般和方醫院の厚意に預り外地引揚の一人として再建國家の醫療に保險齒科醫として協力致したいと存じます　十二月十五日

西鹽田和方醫院二階
齒科醫師　瀧澤　泉

有利な定期預金をお奬めします

新日本經濟建設の爲め貯蓄增强通貨安定の救國的一大國民運動の一翼として本會にても左記要項に依り福德定期預金並に第六回割增定期預金を實施いたしますから奮つて應募下さる樣お願ひ致します。

第一回福德定期預金募集要項

一募集期間　自昭和二十一年十二月十一日　至昭和二十二年一月十日
一預入金額　一口參百圓
一預入期間　一ヶ年
一利率　無利子
一景品並割增金の條件（一万口に付）
特賞　ミシン一台　一個
甲賞　サッカリン　六瓦一九九個
乙賞　木綿縫糸　三匁四〇〇個
丙賞　綿タオル　一本
一四〇〇個
丁賞　拾圓　八〇〇〇個
空籤なし

第六回割增定期貯金要項

一預金單價　貳百圓
一預入期間　一ヶ年
一利率　年二分
一期間　自昭和二十一年十二月　至昭和二十二年二月十日
一抽籤期日　昭和二十二年三月一日
一割增金　一万個に付き
一等　五〇〇〇圓
二等　五〇〇圓　十個
三等　一〇〇圓　五十個
四等　一〇圓　一〇〇〇個

（農業會金融部寄）

鄕土誌解說

—池の今昔雜題—

…天　籟…

（其の二）

○

吾が鹽田の地域には貯水池が甚だ多い。各村の各部落こんなに近接して大小多くの貯水池が見らるゝことは、甚だ見聞が狹いかも知れぬが、全國的に見てあまり類例がないと聞かされてゐる。

すぐお隣の中鹽田村にも大小二十有八、東鹽田村にも八十餘。

四國地方の香川縣下高松からする金比羅詣りの途次、其の鐵道沿線近くに見る大小多くの池の所在地邊とでも比較し得やうか。其れによつて聯想されるのは、其の昔、今の甲田池が創設された當時、如何に手段を盡くし方法を講じても其の漏水が止まらない。所が、其の工事普請の責任者であつた甲田某氏は、遙々四國の地まで出掛けて、あの——「アルハサーノヨイトコナ、アドッコイ」、の音頭歌謠に合せて、手振り足踏み四列縱隊に並んで、足並拍子を揃へて土を踏みつける池普請獨特の横槌打ち等、ひそかに其の構築方法を見覺えて歸鄕し、立派に池の完成を見るにいたつた爲、後人其の德を稱へて甲田池の名稱をつけたといふ傳承があるが、池—四國、と何かの頷かれるところがある

本村には昭和十三年三月竣工の澤山の池を始め、富士山村の二木峠に接する北の入り池と大きさを以つて並び稱せられる山田池、手塚池（一名舌喰池）甲田池、鹽野井池、不動池、荒池、新池（山田）其の他有名無名大小さまざま、五十に垂んとする池數が數へられる。

其の他なほ西前山字中原にある現在の名稱空池は、嘗つては四千二百餘坪の地を占めて鹽野井池より一千餘坪も大きく堂々たる貯水池として、元文元年起工、同三年に竣工を見るにいたつたもので（今より二百十年前）當時畑地のみであつた中原一帶耕地を一時は水田化せしめたさうであるが、其の後池も水田も、共に漏水甚だしく惜しくも數年後には再び畑地と變り、池は空池の名のもとに、今もなほ其の形跡に往年の名殘りを留めてゐるものもある。

又現在塔の原附近に其の新築工事進行中で、近い將來其の餘澤を期待されてゐるものがある。願はくは一日も早く其の完成を見て、今後の旱魃に際し、今日前山地籍に目擊される樣な悲慘な稻作の旱害防止を望むや切である。

（次號へ續く）

◇今月の納稅

○十二月
イ　縣稅地租附加稅
ロ　縣稅家屋稅附加稅
稅率　イ本稅の百分の二百四十
ロ本稅の百分の三百八十

○一月　縣民稅

右本村割當額は左記の通り決定いたしました

四萬參千六百四十八圓
實納稅人員　八百八戶
平均一戶當　五十四圓强

となりますので村民稅に對し一、三五倍となりますから豫め御了承下さい。

編輯後記

○團報過去一年は誠に多難な歩みでした。皆樣の御協力でどうやらやつて來ましたが、些なりとも村の向上發展に役立つて居ればと存じます。

○農村民主化の基礎である、農地改革の問題は、諸制度の整備、農地委員の選出等により、着々實施されんとして居る時、本號は特にこの主旨徹底を期して編輯した心算です。

○本號も極めて多數の玉稿を戴きましたが、紙面の都合上殘念乍ら次號に割愛しました。

○前號募集の民論は投稿が極めて少なく殘念です。

○學校山田培夫先生の「新敎育の方法と在り方に就て」は兒童を持たれる皆樣の今後の指標と思ひます。

○今年も後數日を殘して明るい年を迎へます。お互に元氣よく越年の程を……。

文藝欄

○詩

◎晩秋の夜

中島くみ子

ひた／＼と一人急ぐ夜の山路
星の光は梢に凍り
小さな自分の足音が
夜の靜けさに溶けて散る
安息の夜
夢幻の月光
寂りなき眠りに靜まれる落葉
時は默々と流れて
まどろむ木々を縫ひつゝ
刹那を永遠の歷史に織りこんでゆく
そこには
晝の煩雜も疲れもなく
總てが休息に置きかえられた
安らかさがある
夜の世界に
すべてが溶けこむ調和の美がある。

◇……◇

◎新聞配達

中島くみ子

おゝ——何と寒い霜の朝
オーバーに首をすくめて
新聞……新聞
あの家この家
馴れぬ手つきは足に追はれて
梢の雀が笑つてる
チュン
そこのお家は夕刊ですよ
そら／＼急げ
手も足も
眞赤にほてり
胸の鼓動がとびはねて
寒い心氣の心地よさ

○短歌

瀧澤みゆき

新らしき憲法講義に集いくる
若人の足音みなたしかなり

竹下きみ子

西日落つ山のかきねの行く先に働く母を侍ちつ子守りぬ
堆肥の手呼吸ふきかけつ日の出待つ間照りくる惠み尊とし

瀧澤新一

湯上りの白き素足をこねか雨道行く人の裾を氣すかう

宮澤榮二

今宵また集いし友の語らいは若ぎ血潮の渦卷がまく

○俳句

山下辰夫

初雪や雀まひ立つ軒の下

西澤照夫

月落ちて闇にもならぬ雪野哉
煙より外に色なし雪の朝
抱いた子に顔あてゝ見る寒夜かな

山極みつ

襟立てゝ行き交ふ人や師走風
手ぼしに力無き蠅三つ二つ

瀧澤とみ子

枯枝に動かぬ寒さかな

西鹽田時報

第一號

發行人　小池清喜
編輯人　曲尾重德
長野縣小縣郡西鹽田村大字塚
發行所　西鹽田青年團
上田市馬場町
印刷所　秀信社

時報の創刊に就て

西鹽田村長　黒坂重市郎

村民の皆様!!

新年お目出度う御座います新春と共に氣分を改めて日本再建の爲めに御奮闘をお願申します

文化生活を進めて參りますには各種團体毎に通信機關紙があれば都合が良いのであります。本村に於ては從來西鹽田青年團報と西鹽田村報の二機關紙が發行されて居た事は皆様御存じの通りであります

偶々昨年十月の村會に於て經營維持の点に就て研究されました結果本村の情勢から二機關紙を併合發行する方がより以上効果的だと思ふから理事者に於て適當に斡旋せよとの希望でありました

村の輿論を反映する村會の意向が明確にされましたので其希望に副ふ覺悟を定め末尾記事に付村民の聲を聞き施策の參考とし文化の向上進展に寄與して頂きたいと希望する次第であります

終りに望み青年團の擽まざる努力に依り、時報の益々發展せん事を期待して擱筆致します。

挨拶

青年團長　小池清喜

偉大な業績を殘されて今回退任なされた小池團長の後を受けて團長と云ふ重責を汚すことゝなり誠に身の無能なることを痛切に感ずると同時に深く心に期してゐる事がある勿論お引受けした以上は無實任な事は豪もしたくない。私は自分にとつてどんな苦しい事でも喜んで耐え忍ぶと云ふ決意しか持つていない。

現在私の考えている事は青年團の方向を明るくする事及び核心づけることこれだけである。それともう一つ大事な事は當村に於ける農民委員會の問題であると思ふ。私としても今どうとも云えないけれど新しい農村には農民組織と云うものゝ必要な事は世界史的必然性をおびていると信ずるが故にその健全な發展を待望して止まない。

私は今自分のやつている全生活がすべて私の信ずる人間愛から出發しているとを考える私達の學問も政治も教育もそれに伴う生活も只自分のためにやるのではなくて人間愛から出發せねばならないと思うそしてこの人間愛は一つの道德を含んでいる事をつけ加えておきたい。

尚團員皆様にお願いしたい事は我々は我々の青年團であると云う自覺の下に一人一人がその責任を果し美しい明るい農村に育てゝ行きたいと云う氣持で進みたいものです。

最後に新しい時報を村當局及び農民委員會との諒解の下に發刊出來た事を心から嬉しく思つていると同時にその發展充實を期して行きたいと痛感しています。その点村民各位におかせられても御鞭撻の程宜しく御願ひ致します。

○……○

退任の御挨拶

前團長　小池恭正

昨年五月男女青年團が、一本建てとして、本村西鹽田青年團が、結成されましてより八ケ月の間、私の如き淺學非才、誠に取るに足らざる者がしたので、私の如き者が、不團長と云ふ要職を、汚して參りました。此の間皆様のさ肖の身も省みず、御引受致れる様な事を、一つも出來せんでした事は、私として誠に申譯なく此の点衷心より御詫び申上げます。

結成當時は皆様も既に御承知の如く全く世の中は混沌たる狀態に有りまして、當事私は復員間もない事でもあり、又其の様な身でもないので、強く御辭退致しましたのですが、當時種々な事情がありまして學識的にも、人格的にも中心に、團員一致一層村團發展の爲め努力されん事を望みなお今後共相變らず、御指導御鞭韃の程を切に御願ひ致す次第であります。誠に愚言ではありますが、紙面をもちまして私の退任の御挨拶に代へたひと存じます。

協定案

一、本村社會教育の向上普及を計り併せて各種團体の通信機關として西鹽田時報を發行する事

二、西鹽田時報の發行編輯は西鹽田青年團專ら其任に當る事

三、西鹽田村は毎年度豫算の定むる處に依り發行費に對する助成金を交附する事（七割程度）

四、右の結果從來發行中の西鹽田青年團報と西鹽田村報は自發的に廢刊する事

春感

國民學校長　竹内敬吾

諸んで新春の御慶びを申上げます。

大いなる光みちくる朝明けに

學びの庭の匂ふ祈るもの

國家の現狀うたた深憂に堪えざるものがあります。さりながら「もちは餅屋」教育に關する所感の一端を綴りて、餘は他日を期したいと存じます。

偶誦に「十年の計を立てんとせば木を植えよ。百年の計を立てんとせば人を育てよ」とまさに至言でございませう。道途遙かしきりに文化國家の建設をさけび、道義國家の國立をいう、道義國家といい、いやしくも永遠なる立國の基礎が人を育てるにあるならば、今日の血肉は多少は殺ぐとも、明日の榮光に醫中自らなる樂しみを見出すような、高邁な見識がほしいと思われます。

○……○

悪虐法がつくられ、社會の安寧秩序維持の衣をまとつた暴力機構（警察）は勤勞大衆の政治運動、社會運動を極度に彈壓し、又愚民政策をもつて勞働者農民を今日の如く囁昧にあへば高利貸しの餌食となつて娘を賣りとばさねばならなかつた。そして年中生活に追ひまくられ稀に封建思想感情を內容とする浪花節、芝居等に僅の慰安を求めるのみ何一ッ近代的教養は身につけることなく、又封建的な惡習の下女や女工（而もこの資本主義の犧牲羊はホヅダ、キヤタの「女工哀史」にみる工場苦汁制の搾取に多く肺病になり鬼籍の人となつた）に出し一朝因で息子は丁稚奉公娘は下女や運命にあつた）これまで自分たちが至上至尊、現ツ神とまで教えられた萬世一系のありがたい天皇の下に資本主義と封建制の二頭の搾取に泣く幾百万プロレタリアート、零細農民の悲慘な奴隷的な生活がつゞけられた。

この故に明治の大御代となつてよりも今日まで、耕作農民は牛馬の如く貧困と窮乏のどん底に「三杯九ッ」という蔑稱を受けてきた。

こういう不合理な社會の搾取關係は暴力をもつて維持されたのだ山縣內閣の治安警察法等の普選に恐れて治安維持法等の諸惡法がつくられ、社會の安寧秩序維持の衣をまとつた暴力機構（警察）は勤勞大衆の政治運動、社會運動を極度に彈壓し、又愚民政策をもつて勞働者農民を今日の如く囁昧ならしめた、かつて內相床次思想善導の爲潤花節、講談を奬勵した事實を想起せよ。この封建的農地制度、高率地代の爲、農村に最低賃銀は確立されず農民の隷屬的勞働條件による貧困と過剰人口は都市に流出して產業の豫備軍（ルンペン）となり都市賃銀勞働者を又隷屬的勞働條件に置き、兩君は互にその生活を下へ下へと引き下げた。此の低廉勞働を武器としたのみ日本後進資本主義は世界に發展した。

かく、資本家、地主の日本全人民へ搾取と壓迫を加へるので國內は購買力を奪はれ、商品市場としての價値を失うので外へ向つて、植民地利潤を求める資本の要求を不可避的なものとし、强力な軍備を必要として、こゝに半封建制の上にたてられた世界無比の日本帝國主義が生れた。

昭和三年世界恐慌に行詰ると國內的解決はこの封建的搾取關係を捨てねばならぬ爲退けられ。この時既に日本帝國主義は軍閥ファッショにとつて倒的有利な爲小作利潤のみ狙はれて來た。

だがこの改革により土地への完全耕食と有閑地代生活は破滅に向ふ、民主々義の社會に人を搾取して生活する事は許されぬ、生活は勤勞所得の上にのみたつ。今世界農業恐慌に必至だ、ヨーロッパにはすでに國際資本主義の搾取があらはれてゐる、日本農業の國際的な關さは、この零細農經營に勞働力が多く投入され生產コストが高いところにあるそれがこれ迄は稅關、輸入制限の垣をもつて防いだが、これがない今日世界恐慌の前に日本農村はうちのめされる、こゝより農村の活き殘る道はのもこの爲だ、此のデマ教育、宣傳に全國民を戰爭熱に浮ほりたて、全東亞を侵略の毒牙にかけた日本野獸ファッショも國民を今日の敗戰地獄につきおとして、より高い思想の民主々義の前に降る、これまで自分達が教えこまれた天皇のため國家の爲死ねという事は資本の利潤のため死ねという事だ。こういうふうに日本の社會の底に戰犯東條、荒木を生む要素をもつてゐたこの社會的要因を徐かなければ今後も第二、第三の東條が生れてくる。

これまで自分達は暴虐支配者の絕無主義の鐵鎖につながれ人間性を忘れ迷彷の眠りを續けて來たが、今歷史の必然性による民主々義の光は外よりこの變革をモタラす、こゝに農民は幾千年の屈辱の歷史に終りを告げ輝かしい解放の歷史の段階に入るのだ。

又、この封建的農地制度の爲日本農業の本質的發展が遲れた事だ、搾取の必要が耕作の必要を無視して細かく區切られた田畑に大農經營は行はれず、資本主義文明にとり殘された農村に非機械的な劣惡な生產設備と高率地代のため經營利潤が生れず所有利得の壓倒的有利な爲小作利潤のみ狙はれて來た。

だがこの改革により土地への完全耕食と有閑地代生活は破滅に向ふ、民主々義の社會に人を搾取して生活する事は許されぬ、生活は勤勞所得の上にのみたつ。今世界農業恐慌に必至だ、ヨーロッパにはすでに國際資本主義の搾取があらはれてゐる、日本農業の國際的な關さは、この零細農經營に勞働力が多く投入され生產コストが高いところにあるそれがこれ迄は稅關、輸入制限の垣をもつて防いだが、これがない今日世界恐慌の前に日本農村はうちのめされる、こゝより農村の活き殘る道はのもこの爲だ、此のデマ教育、宣傳に全國民を戰爭熱に浮ほりたて、全東亞を侵略の毒牙にかけた日本野獸ファッショも國民を今日の敗戰地獄につきおとして、より高い思想の民主々義の前に降る、これまで自分達が教えこまれた天皇のため國家の爲死ねという事は資本の利潤のため死ねという事だ。こういうふうに日本の社會の底に戰犯東條、荒木を生む要素をもつてゐたこの社會的要因を徐かなければ今後も第二、第三の東條が生れてくる。

これまで自分達は暴虐支配者の絕無主義の鐵鎖につながれ人間性を忘れ迷彷の眠りを續けて來たが、今歷史の必然性による民主々義の光は外よりこの變革をモタラす、こゝに農民は幾千年の屈辱の歷史に終りを告げ輝かしい解放の歷史の段階に入るのだ。

又、この封建的農地制度の爲日本農業の本質的發展が遲れた事だ、搾取の必要が耕作の必要を無視して細かく區切られた田畑に大農經營は行はれず、資本主義文明にとり殘された農村に非機械的な劣惡な生產設備と高率地代のため經營利潤が生れず所有利得の壓倒的有利な爲小作利潤のみ狙はれて來た。

だがこの改革により土地への完全耕食と有閑地代生活は破滅に向ふ、民主々義の社會に人を搾取して生活する事は許されぬ、生活は勤勞所得の上にのみたつ。今世界農業恐慌に必至だ、ヨーロッパにはすでに國際資本主義の搾取があらはれてゐる、日本農業の國際的な關さは、この零細農經營に勞働力が多く投入され生產コストが高いところにあるそれがこれ迄は稅關、輸入制限の垣をもつて防いだが、これがない今日世界恐慌の前に日本農村はうちのめされる、こゝより農村の活き殘る道はのもこの爲だ、此のデマ教育、宣傳に全國民を戰爭熱に浮ほりたて、全東亞を侵略の毒牙にかけた日本野獸ファッショも國民を今日の敗戰地獄につきおとして、より高い思想の民主々義の前に降る、これまで自分達が教えこまれた天皇のため國家の爲死ねという事は資本の利潤のため死ねという事だ。こういうふうに日本の社會の底に戰犯東條、荒木を生む要素をもつてゐたこの社會的要因を徐かなければ今後も第二、第三の東條が生れてくる。

これまで自分達は暴虐支配者の絕無主義の鐵鎖につながれ人間性を忘れ迷彷の眠りを續けて來たが、今歷史の必然性による民主々義の光は外よりこの變革をモタラす、こゝに農民は幾千年の屈辱の歷史に終りを告げ輝かしい解放の歷史の段階に入るのだ。

又、この封建的農地制度の爲日本農業の本質的發展が遲れた事だ、搾取の必要が耕作の必要を無視して細かく區切られた田畑に大農經營は行はれず、資本主義文明にとり殘された農村に非機械的な劣惡な生產設備と高率地代のため經營利潤が生れず所有利得の壓倒的有利な爲小作利潤のみ狙はれて來た。

だがこの改革により土地への完全耕食と有閑地代生活は破滅に向ふ、民主々義の社會に人を搾取して生活する事は許されぬ、生活は勤勞所得の上にのみたつ。今世界農業恐慌に必至だ、ヨーロッパにはすでに國際資本主義の搾取があらはれてゐる、日本農業の國際的な關さは、この零細農經營に勞働力が多く投入され生產コストが高いところにあるそれがこれ迄は稅關、輸入制限の垣をもつて防いだが、これがない今日世界恐慌の前に日本農村はうちのめされる、こゝより農村の活き殘る道はのもこの爲だ、此のデマ教育、宣傳に全國民を戰爭熱に浮ほりたて、全東亞を侵略の毒牙にかけた日本野獸ファッショも國民を今日の敗戰地獄につきおとして、より高い思想の民主々義の前に降る、これまで自分達が教えこまれた天皇のため國家の爲死ねという事は資本の利潤のため死ねという事だ。こういうふうに日本の社會の底に戰犯東條、荒木を生む要素をもつてゐたこの社會的要因を徐かなければ今後も第二、第三の東條が生れてくる。

これまで自分達は暴虐支配者の絕無主義の鐵鎖につながれ人間性を忘れ迷彷の眠りを續けて來たが、今歷史の必然性

農地制度改革の意義！

東前山　小池清重

（前號の續き）

この改革に土地は純然たる資本家的搾取手段となり、封建的誅求は、自小作農の上に重くかゝり、產業資本家化する地主はこれを免れた。さらに高率地租と家錄に代つて發行された士族救濟の、一億六千萬圓の公債證書の麗衡性に獨立生產者を、生產手段と生活資料より引離し、賃銀奴隷として資本主義の恣な搾取をうけしめた。始めは革命階級の名に恥ぢず、封建勢力に對し、自由民權運動の反抗も、世界資本主義が帝國主義の段階に入るや遂に妥協し一体化した。だが封建勢力とブルジョア勢力は對立を避けられぬ社會的要素だ。このむじゆんする二つの勢力を統一し、政治權力の崩れ落ちるのを防ぐためこの二つの勢力の上に置かれるものが絕對王政という即ち天皇制といふ絕對主義的政治權力（この關係に育てられた日本後進資本主義は恥形的類倒的發展をなし東洋の天皇制から世界の天皇制えの侵略に向はねばならぬ性質をもつてゐた）これまで自分たちが至上至尊、現ツ神とまで教えられた萬世一系のありがたい天皇の下に資本主義と封建制の二頭の搾取に泣く幾百万プロレタリアート、零細農民の悲慘な奴隷的な生活がつゞけられた。

この故に明治の大御代となつてよりも今日まで、耕作農民は牛馬の如く貧困と窮乏のどん底に「三杯九ッ」という蔑稱を受けてきた。

こういう不合理な社會の搾取關係は暴力をもつて維持されたのだ山縣內閣の治安警察法等の普選に恐れて治安維持法等の諸惡法がつくられ、社會の安寧秩序維持の衣をまとつた暴力機構（警察）は勤勞大衆の政治運動、社會運動を極度に彈壓し、又愚民政策をもつて勞働者農民を今日の如く囁昧ならしめた、かつて內相床次思想善導の爲潤花節、講談を奬勵した事實を想起せよ。この封建的農地制度、高率地代の爲、農村に最低賃銀は確立されず農民の隷屬的勞働條件による貧困と過剰人口は都市に流出して產業の豫備軍（ルンペン）となり都市賃銀勞働者を又隷屬的勞働條件に置き、兩君は互にその生活を下へ下へと引き下げた。此の低廉勞働を武器としたのみ日本後進資本主義は世界に發展した。

かく、資本家、地主の日本全人民へ搾取と壓迫を加へるので國內は購買力を奪はれ、商品市場としての價値を失うので外へ向つて、植民地利潤を求める資本の要求を不可避的なものとし、强力な軍備を必要として、こゝに半封建制の上にたてられた世界無比の日本帝國主義が生れた。

昭和三年世界恐慌に行詰ると國內的解決はこの封建的搾取關係を捨てねばならぬ爲退けられ。この時既に日本帝國主義は軍閥ファッショにとつて倒的有利な爲小作利潤のみ狙はれて來た。

だがこの改革により土地への完全耕食と有閑地代生活は破滅に向ふ、民主々義の社會に人を搾取して生活する事は許されぬ、生活は勤勞所得の上にのみたつ。今世界農業恐慌に必至だ、ヨーロッパにはすでに國際資本主義の搾取があらはれてゐる、日本農業の國際的な關さは、この零細農經營に勞働力が多く投入され生產コストが高いところにあるそれがこれ迄は稅關、輸入制限の垣をもつて防いだが、これがない今日世界恐慌の前に日本農村はうちのめされる、こゝより農村の活き殘る道はのもこの爲だ、此のデマ教育、宣傳に全國民を戰爭熱に浮ほりたて、全東亞を侵略の毒牙にかけた日本野獸ファッショも國民を今日の敗戰地獄につきおとして、より高い思想の民主々義の前に降る、これまで自分達が教えこまれた天皇のため國家の爲死ねという事は資本の利潤のため死ねという事だ。こういうふうに日本の社會の底に戰犯東條、荒木を生む要素をもつてゐたこの社會的要因を徐かなければ今後も第二、第三の東條が生れてくる。

これまで自分達は暴虐支配者の絕無主義の鐵鎖につながれ人間性を忘れ迷彷の眠りを續けて來たが、今歷史の必然性

論說

首相の言葉

手塚中澤多七

侵略戰爭に破れてポツダム宣言を受諾して以來一ケ年半に近い日本の現狀は、今日吾々が身にしみて當面している。インフレは愚化し生産は減退し闇は公然となり失業者は洪水の勢で增加し、農業恐慌を先頭とする經濟恐慌は迫つている。國民生活が破綻の脅威にさらされてゐる一方國民の無自覺からいはずのない反動的政治家資本家宗教等が、口に道義の頽廢を叫ぶ實に空々しく白々しく感じられ却つて憎しみの感をさへ吾々に持たせるのである。無意識か意識的反動か兎もかく吾々は是と闘はねばならない。

一國の首相が年頭の挨拶に勞働運動者を不逞の輩と叫ぶ何たる不逞の首相であらう。資本家のサボにもかゝわらず勞働者によつて生産は續けられている。インフレによつて勞働者が生活を脅かされるから、生活を守るために要求するのである。これは當然なことであり、是をしないでいられる筈がないではないか。それを不逞とは何事か。賃上げによつてインフレが助長すると、あべこべに勞働者にその罪を着せるが如くいう。實に言語同斷である。

一石五百五十圓の米價で、吾々農民がインフレ物資をどうして求めることが出來るか米價を上げろと要求するのは當然な要求ではないだらうか

是をインフレを助長するものとその罪を吾々に歸せしめようとしたら、吾々農民はだまつていられるだらうか。こういう農民の要求を農民大衆の先頭に立つて叫ぶものが不逞の輩か。この勞働者や農民の組織的立上りに肝をつぶした首相は正月早々氣でも狂つたのだらう。

貨銀値上がインフレ助長になつたり、ストライキが生産減退の唯一の原因かの如く無自覺な國民に思いこませて、勞働者や農民の組織的立上りを防止し粉碎しようとつとめる。

こんな下劣低級な方策しか彼等には考へられないのである

さて農民委員會について簡單に一言述べてこの稿をおえたい。農民委員會は吾が村民諸君の勇敢な組織的立ち上りによつて結成された民主的團體である。

微力ながら昨春結成以來、撓まず封建性の脫去、土地制度の改革促進に、農業會や役場における非民主的官僚機構の民主化等に努力して來た。然し是等はやつとその緒につき初めたばかりで、是からこそ農民委員會の任務は重大である。役場も農業會も完全に民主化され農民委員會の執行機關となるためには農民委員會は組織を强化しなければならない。

土地制度の根本的改革こそ農民の中核的要求である。第二次農地調整法に於ける封建的地主性の殘存に對して働く迄も鬪爭せねばならない。反動的支配階級は土地制度の中に地主性を殘在し農村を保守溫存の根拠として滅そうとする意圖の下に不徹底な改革に終らしめたものである。その他供出、稅金、米價等農民の利害や要求は凡て政治問題となつて政治權力と鬪はねばならぬところに農民運動の特異性がある。この特異性をも農民組織には充分生かされねばならぬ。農民委員會は絕えず冷嚴な自己批判を怠らないし、又外部からの批判も吾々のよいと思ふ。設正な御批判を御願いしたい。

新年度入學兒童の父兄の皆樣に!!

入學前の家庭教育に就て

乙組支會初一學年會



初等科一年生を受持つている私どもが、いつも强く感じていることは、入學前の家庭教育がいかに大切であるかと言うことであります。

子供には、それぞれの性格があります。性質とか心持と言つてもよいでしよう。明るい子、何事も自分から進んでやる子、引込思案で何もしない子、すぐ泣き出す意氣地のない子、等々。

七才迄の間に決つてしまうものだと言はれています。つまり家庭の育て方一つで決るので生れつきなどではないのです。それでこの性格を直すには、大きくなればなる程直しにくく、せいぜい初等の内で、高等科になるとなかなか直りません。

そこで入學前の家庭教育はどうしたらよいか、生れるから學校へ上るまでの幼兒の育て方はどんな樣にしたらよいかと言うことになりますが、今こゝでそれを述べる餘裕はありません。しかし家庭だけでの今迄の生活から、學校の生活に移り行かうと言ふこの際どんな点に注意したらよいか入學する迄にはこれだけのことはぜひ敎へておいて頂きたいと言ふ点を記し、家庭生活から學校生活へのすべりこみをなめらかにしていただきたいと思うのであります。

一、家庭の卒業

○明るい樂しい家庭

兩親は勿論祖父母兄弟が一つ心になつて仲よく、明るい樂しい家庭の空氣をつくつて行く。元氣な明るい氣持の子供はかういう家庭の子供です。

二、友達について

○誰とでも仲良く遊ぶ、元氣よく遊ぶ。

近所に子供が少いとか、疎開して來て村の子供に馴染ないとか言う樣な子は、どうしても學校へ入つても一人ぼつちで淋しそうにしています。子供は本來友を求めるものであります。家の中ばかりでなく外へ出て誰とでも遊べるくせをつけて下さい。

三、先生に對して

○先生をこわがらない樣に。

「そんなことをすると學校へ行つて先生におこられるぞ」と云つて子供をおどす先生にかゝつていてはよい子供の中にから云ふ家庭の子供があると思います。先生は親しめるもの、やさしいものと云うように教へておいて頂ければ子供の爲

めにも幸と存じます。

四、學習について

一、カタカナで名まへが讀めたり、書けたりすること。

二、十までのおかんじようが出來ること。

三、自他の物の區別がはつきりわかるように。

四、自分の部落（區）名が云へる樣に。

五、身体のなしつけに就て

一、食事

イ、「イタダキマス」「ゴチソウサマ」のあいさつをすること。

ロ、茶わんや箸の持ち方がまちがはぬように。

ハ、こぼさぬように。

ニ、すきぎらいのないことよくかんで食べること。

二、眠り

イ、一人で床に入ること。（抱かつてねないこと）

ロ、早く寢て早く起きること。

ハ、晝寢の時間は少くとも眠る必要がある）

三、排泄

イ、大小便は一人で出來る樣

ロ、便通は時を決めて、出來れば一日一回のくせを

ハ、用便後は手を洗う樣に

ニ、遺尿ほ必ずなおす。

四、清潔

イ、毎朝顔を洗う。

ロ、自分ではなをかむ。

ハ、自分でしまつ出來る樣に

五、衣物、はき物、持物

イ、自分でしまつ出來る樣に

以上が學校生活に入る前に是非とも敎へておいていただきたい事がらのあらましでありますが、もう立派に出來る子供でもありましようし中にはまだなかなかむづかしい子供もあることと思います。團体生活は一人でも余分な手數をかける者があると他の大勢の迷惑になるのであります。私共初等科一年の受持が去る四月以來受持つて來た兒童に就ての經驗から、新學年の入學兒童の父兄の皆々樣に申し上げたい事は餘り多ありますが、以上の点について先づ御協力願ひ他の不明な点については遠慮なく學校へお問合せ下さらんことをお願ひして擱筆致します。

現在本村にある農民委員會をどう思ふか？

ヨ論

右につき村民並に團員より寄せられた御意見の一部をこゝに記して見ましよう。

村の民主化促進に役立てばありがたいと存じます。（文化部）

△村の民主化を促進しているからよい。農民の立上る時は今だ。委員會の發展を願う。

一、現在の危局に當面して大いに現組織を强化してほしい。

二、何らの組織なき村に比し吾々は幸福を感ずるとともに一層委員會の向上發展を希む

三、吾々農民は一日も早く組織ある會に入りて團結し、危局突破にあたろう會の指導者よ、さとりのよい農民諸氏に呼びかけてほしい（三十四才男）

△現今の狀勢よりみて、農民組合的團体の必要を痛感する。

意見の一部をこゝに記して見ましよう。

村の民主化促進に役立てばありがたいと存じます。（文化部）

△村の民主化を促進しているからよい。農民の立上る時は今だ。委員會の發展を願う。

一、現在の危局に當面して大いに現組織を强化してほしい。

二、何らの組織なき村に比し吾々は幸福を感ずるとともに一層委員會の向上發展を希む

三、吾々農民は一日も早く組織ある會に入りて團結し、危局突破にあたろう會の指導者よ、さとりのよい農民諸氏に呼びかけてほしい（三十四才男）

望むらくは政黨政派にかたよらない農業團体を望む。既成黨員といえども結構であるが農業團体に關する限り弥縫になつて協力を期せられたし。役員は各種黨員の何たるを問わず絕對公平にして熱のある人即ち人物本意を望む。組織体迎に不滿の人多き見通しがあつたら速かに改め大衆をして滿足のうちに參加せしめ、一日も早く大衆團体たらんことを望む（六十四才男）

△農民委員會の使命は村全体を救い、以て民主化するためにできたものであつて、一政黨の利用機關ではない筈である。現在の運營及び宣傳狀況から見ると疑問を持たざるを得ない。村内小競合いは一日も早く圓滿解決をし、目前に迫つている農村恐慌に對處せねばならない（二十九才男）

△現在の幹部が信用でき赤色が多分に見える故面白くない。余りに極端すぎる（二十五才女）

△農民委員會の活發なる動きは是非ともほしい。政黨的な傾きがあるから悪い。敢て共産黨系指導によらねばならぬものか（三十九才男）

△村の民主化を促進してゐるからよい。農民委員會には政黨的傾きはない（四十六才男）

△私たちにはまだ農民組合の目的といふものがはつきりわかりませんが、しかし私たち農民も一丸となつて團体を組織してゆかねばならないと思います。私たち若人一人々々が入會して一日も早く民主國家建設に邁進しなければならない。一黨一派にまどわされず、私たち農民の危機を突破すべきだと思います

（無才女）

△村の民主化を促進しているからよい。

一、農民委員會につき、村民の先入感がよくない

一、一日も早く村民の信頼の的になるよう希望する

一、高壓的だとの評あり

一、現今農民の團結は急務だ

一、幹部を全村的に選ぶこと（三十五才女）

△農民委員會は、村の民主化と發展とを促進する唯一の農民の機關である故、當面せる現今の社會狀勢にかんがみて農村經濟並に土地問題に關之が緊急對策として、現在の農民委員會えの誤つた考えを一掃し、よろしく理解認識を深め、もつて農民委員會を中核としたより一層强固な團結を形成し活發な農民運動を展開すべきだと思ふ（三十才男）

△來る農村恐慌に對し農民の一致團結は絕對に必要である農民それを救うものは農民の團結力である。一本の矢は折れ易く、數本の矢は折れがたい。然し農民の團結は黨派の道具ではない。農民の自治のためである。よろしく農民の信頼に應えうる人材を以つて農民の自治を農民の團結をかためられたい（三十二才男）

△イ、村の民主化を促進しているからよい

ロ、幹部に少數獨善の傾きのあるのは悪い、然しこれは民の輿論によつて是正すべきである

ハ、常に自己反省が必要である

ニ、村の現狀に即した綱領の下に運動方針をもつてほしい

ホ、村の民主化のため農民委員會は大事な存在だと思う（四十八才男）

ヘ、私は本村の農民委員會をもつと擴大したいと思う。何となれば、勞働團体がそれぞれ鬪爭をつゞけてゐる當今、物價はうなぎ上りに上り、農民の購買力がなくなるから、農民は團結して

1 米價引上　2 肥料の增配

3 空俵還元　4 白米供出による米ぬか返還等政府に交渉して是非とも實行させる。また配給物資も、もつとあきらかにして配給させる等要求したい（五十五才男）

△村の民主化を促進しているからよい。

政黨的傾き云々の項に關しては

一、委員會は政黨ならず

二、委員會の幹部及會員は個人的にいづれの政黨を支持し、またその黨員たるを妨げず

三、會は特定の政黨を支持せず又何人に對しても加入或は支持を强要せず、絕對自由を認むべきものにして、この方針は結成以來今日まで又將來も不變であること

四、幹部並に一般會員が個人の資格に於て特定の政黨に加入し、又は支持し從つて會の行動言論に於て是を反映し、其の政策を實現せんと努むるは絕對自由なり

—要は政黨に加入し或は支持する人たると、政黨に無關係なる人たるとを問はず、その意見、政策は會の民主的本質に於て討議を盡して、大衆討議を經て其の結論に依り實行にうつさるべきものにして、この方法或は理念は過去に於ても、將來も不變なり。最も理論に於て正しく、且つ現實社會の實相よりして將來性ある、合理的なる、かつ果敢なる意見政策が採用さるゝは理の當然なり。いかなる政黨でも其の將來性（又は擴大の可能性）は現實社會の經濟的な諸關係より生ずるものである。從つて何らの僞瞞なく、眞に働く人々（働かねば生きられぬ人々）の要求を現實經濟關係の矛盾の中に發見しこれの徹底的改革に最も積極的に努力、それ將來に生きる青年の支持を受けらるゝものなり（三十六才男）

農業會欄

日論に答えて

前號に黒坂和風氏から本會に對して「經營內容や取扱ひの實際を村民一般に周知方取計やう」要望がありました。これは全く同感でありまして從來からさうした氣持で總てを公開し、村民全部の御期待に副う樣に致し度いと考えてやつて參りましたが、何分にも意余つて實行これに伴はず遺憾の向が多かつたのであります。今後は出來得る限り經營や取扱ひの內容を種々の方法によつて御知らせすると共に一層の御協力を御願ひ致し度いと存じます。

「會報」と云ふ樣な御意見もありましたが印刷して各戶へ配布すると云ふことは資材難の折柄出來難いと思ひますので時報に揮載したり回覽板で御知らせしたり部落常會を通じ報告したりする程度に、御承知願ひ度いと思ひます。

◎自主管理米の政府賣渡について

曩に食糧調整委員會の議を經て政府賣渡米中三割は之を自主管理分として農業會に保管し、農家の切實に要望している肥料の增配、米價千二百圓の引上げ、空俵の無償返還白米賣渡價格の是正等の要求貫徹の上、賣渡しをすることになつてをりましたが、この問題に對する横の連絡に欠くる處があり、且つ最初からの計劃でなかつた爲に供出の遲れた人々に犧牲の多い面等もあつて思ふ樣にゆきませんでしたので、十二月下旬に小委員會を開き、愼重に審議の結果自主管理分はこれを政府に賣渡し、要望事項は別にあらゆる機會と機關を通じて强力にこれが實現を計ることに致したのであります。

本問題については耕作農民の力を結集して邁進すべきでありまして、御協力を願ひましたことを感謝すると共に右御承諒を願ひ度いと存ずる次第であります。

◎米穀の供出數量について

米穀の政府賣渡數量は曩に本村に對して千六十六石の割當がありましたが其の後本村に於て收穫量を計算し、保有量を差引てみました處、政府への賣渡量は八八一石になりましたので縣に對して賣渡數量是正の申請を致し、曩に節米分として變則的に割當を致しました分はこれを取止めと致しました。

十二月末日に於ける賣渡數量は左記の通りであります。

賣渡豫定數量	八八一石
供出數量	七六〇石
供出百分比	八六%

尙部落會毎の成績は回覽に供する樣に部落會へ送つて置きましたから御熟覽下さい。

◎鹽について

食鹽の問題についてはお互ひに心配してをられることゝ思ひますが、本村は前年和歌山縣より入荷を計劃して少量乍ら三回に亘つて申込配給を致しました。本年も味噌醬油用の鹽について同樣和歌山縣から入荷を計劃して一月中に一車入荷する予定になつてをりましたが御承知の樣に震災の爲に製鹽場が相當の被害を受けたらしく今の處どうなるか？、はつきり致しません

依つて別の方面にも手配をして四〇石程入荷の予定になつて居ります。然し現在の輸送難の狀態では確實に入手する迄は判つきりと申上げる譯にも參りません。何れにしても三月迄には是非入手したいものと百方手をつくしてをります。

◎農機具工場より

農機具修理についても出來得る限り皆さんの御期待に副ふべく努力を續けてをります

鍬、三ツ叉、万年、草掻き、其の他農具は農閑期に修理をして置くやうお勸めします

尙山道具のナタ、トツ、ガリキ、其の他牛馬用の金具類等修理に應じますから御持ち下さい。

◎農產物販賣取扱高

昭和二十二年四月一日より十二月末日迄の本會に於ける農產物販賣取扱高は左記の通りであります。

品名	數量	價格
大、小麥	一、六〇三俵	二五四九六八圓
玄米	一、六九九	三八六八二七
大豆	二二一	四〇〇六七
馬鈴薯	一、四一七	一二三三八〇
甘藷	三、〇四四	一七六六九五
蠶繭	九、〇〇八貫	九八六一六八
繩	四、二五一	一二八八二
野菜	一六、〇一三	七九七〇一
家兎	三〇四羽	二一六五
牛乳	四三石四斗	六五五二
其ノ他		三〇〇四五

役場欄

援護係より

例年の如く年末に當り外地引揚者、戰災者、並に一般者の內特に生活に困窮をせられて居らるゝ方々の爲に村內一般の溫き御理解に依る各種の同情金品を青年團、婦人會の御盡力に依り蒐集致し夫々の家庭に曖き援護の手を差し延べる事が出來ました、玆に其の收支の大要を御報告すると共に紙上を以て村內の皆樣並青年團婦人會の皆樣に厚く御禮を申上ます。

同情品集荷數量

一、現金六三圓五十錢
一、布團二点
一、衣類八三点
一、繊維日用品一〇四点
一、眞綿一貫四百五十匁
一、毛羽三貫六百七十匁
一、木綿綿四貫百匁

以上婦人會扱ひ

配給家庭

一、引揚者二四戶九十人
一、其の他戰災、遣家族、一般生活困窮者三一戶一一九人

（十二月二十九日配給）

一、食糧品

モチ米三斗二升九合四勺
ウル米一斗五升四合一勺
粟、キビ四斗六升六合
大豆四合

以上青年團扱ひ

配給家庭

一、引揚者二二戶八三人
一、其の他戰災、遣族、一般生活困窮者二四戶八一人

（十二月三十日配給）

尙現金は十二月二十九日午後地方事務所より郡下、各官公署會社よりの同情金の內一、七二〇圓を受領し村內同情金六三圓五十錢を加へ合計一、七八三圓五十錢を三十日に左の如く交附す

一、五十五世帶二〇九人へ

◎納稅

縣民稅

等級	人員	一人當納額	合計
一	一	二、〇四五	二、〇四五
二	一	一、一〇〇	一、一〇〇
三	二	四八九	九六八
四	三	三四五	一、〇三五
五	三	二八九	八六七
六	五	三三一	一、一〇五
七	一四	一八〇	二、五二〇
八	一五	一四〇	二、一〇〇
九	一四	一三三	一、七二二

村內一般配給概量（十二月中）

一、犬巾服地		四着
一、ダブル手提鞄		四個
一、シングル手提鞄		四個
一、大人褌戰災者外地引揚優先		一七枚
一、開襟シヤツ〃		一三枚
一、子供 仝 〃		一二枚
一、子供スリツプ〃		二九枚
一、男サル又 〃		一〇枚
一、男 オーバ〃		二枚
一、男兒ズボン〃		一一枚
一、幼兒上下服〃		一五着
一、別珍足袋 〃		三一足
一、婦人沓下 〃		五足
一、幼兒沓下 〃		九三足
一、女學童服 〃		一四着
一、長ズボン 〃		二枚
一、ジヤンバー〃		一枚
一、スクールコート〃		三枚
一、幼兒ツーピース〃		三枚
一、女兒オーバ〃		一枚
一、男兒學童服〃		一枚
一、メリヤスシヤツ		二枚
一、中子アンダー		四枚
一、ワイシヤツ		二枚
一、婦人襦袢		二枚
一、中子股引		一六枚
一、幼兒股引		六枚
一、男子ズボン下		三枚
一、子供沓下		二足
一、大人サル又		二二枚
一、給肌襦バン		一五枚
一、革靴		五足
一、子供ランバンツ		五三枚
一、子供ズロース		二七枚
一、子供スリツプ		八枚
一、一ツ身袷		一枚
一、仝 綿入		六枚
一、人絹オクルミ		一枚
一、國民服		一者
一、タイトスカート		二枚
一、學童短沓下		六〇足
一、婦人長沓下		一二足
一、男子沓下		七二足
一、學童アンダー		六枚
一、半袖シヤツ		二八枚
一、モンペイ		四枚
一、綿入甚平		一枚
一、十二月正月用酒六一七升		
一、砂糖		四四四斤
一、絹フトン綿		一一枚

（外地引揚）

一、大人スキー帽		二七個
一、トークベレー帽		五個
一、フエルト登山帽		四個
一、ゴム半長靴		四〇足
一、仝 深靴		九足
一、仝 本長靴		五足
一、地下足袋		四九足
一、別珍足袋		一九五足
一、仝 大		二九五足
一、別珍色合足袋		一一〇足
一、子供足袋		一八〇足
一、化粧石鹼		四四三一個
一、夏袴下		三九枚
一、夏ジバン		四五枚
一、將校夏衣		七枚
一、將校夏袴		七枚
一、患者夏衣		七枚
一、ベビー下着		二枚
一、子供帽子		二〇六個
一、大人スキー帽		八個

文藝欄

○短歌

横內　美江

年老いし父も蘂沓はきまして
仕事はじめの雪山えたつ

鷲原ひより

ほの〴〵と夜は明けわたり新春の初日のどかに我が窓にさす
我が生けて床に飾れる若松の水引すがし元日の朝

横內　美江

月光はいよ〳〵冴えて庭中のくぼみの溜りみな凍てにけり

小宮山タキ

こたつして物思ふ夜はなにげなく遠く離れし友の名くりかえす

花月

一年も今宵まどろむ夢の間になごりおしけく除夜は更けゆく
船を待つ我はらからを想ふかな暮れゆく冬の月をながめて

竹內　民子

久々に白飯炊けばありがたしまことに飯はうまきものなり

井口れい子

ひえ〳〵と明けゆく方のしゞま破り二聲三聲雞啼きて止む

瀧澤とみ子

事毎に吾に優しくなりてゆく父母の老こそ悲しかりけり

瀧澤みゆき

歌會にゆきがてぬ身を淋しみつ山家の庭に豆うちて居り

○俳句

山極　みつ

味噌汁のたぎる香や朝寒し

○詩

初日の光の招き

竹內　民子

すが〳〵しい新春の太陽よ
平和の香りも豐かに
あなたの毛髮を輝かし
潑溂たるあなたの頰を紅に染める　あなたよ
愛す日本の若人よ
あなたは未だこの光を信じようとしない
あなたを千年の捉はれから解き放ち
あなたの美を地上に叫び
あなたの生命に新春の呼吸をあたえるもの
さあ、あなたよ
雄々しく大膽に、この未知の光にその胸をさらさうではないか
あなたの背後には
因襲の秘密と嚴めしい封建のとびらがあなたをつゝむ
この光の奔流に
世界の轟をあげて崩れる
あなたの瞳にそゝぐ四界の展望　見給へ——
あなたを招く輝く新春の太陽を
あなたを祝ほぐ復活の讃歌
今こそあなたは訣別の悲しみに堪えて
修養の呼聲に應えるの時
あなたの美しい魂を
この遠來自由の光に試みるの日　新しい日本の未來はあなたの目覺めにこそ

希望

黒坂ゆたか

友よ……
我々が行く手は果てなき空友よたとえ
如何なる苦しみに遭うとも
決して希望を捨てゝは無らぬ　なやみもだえて
如何なる苦しみの中に有らうとも
中途でへこたれてはならぬ
あの木の芽を見よ
冬中木枯に虐げられても春ともなれば
ふつくらとした芽を出すではないか
踏まれ蹴られた
名も無い路傍の草までが可愛い花をつけるではないか、見よさら〳〵と
望みを誘ふ朝風が
樹々の梢を渡つている

月光

新町　AO生

裸木の肌にほの蒼く
曉の空のかたすみ
靜かなる月影新らしく
雪の小路に白くうつる
明けきらぬ山のまどろみ
輝ける空の邊に一つ
すが〳〵し月の宿れり
曉紅の燃ゆるをよそに
ほの香ふ新雪に
目前に見る四季の斷層
うす白く夜明の月光
獨古の頂を走る

役場事務分擔表

事務統括　村長　黒坂重市郎
文書土木農政
耕地事業
青年團婦人會　助役　宮澤峯喜
金錢出納財務
收入役　小山　義信

第一課
庶務戶籍書記　小山左京
稅務土地書記　福田策惠

第二課
厚生社會書記　齊藤滿隆
配給學務書記　竹下喜信

第三課
國保衛生書記　武田省吾
林務森林書記　重田勝人
勤業統計書記　峰岸種雄

寄留書記　小池　民子
通信書記　伊藤知佐子
保健婦　市村やすよ

農地委員會書記
齊藤　儀雄
田村　通德
武田　茂美

特志寄附

一金壹百圓　會津三好殿
一金參拾圓　守ふみ殿
一金拾圓　金井清三殿
一金拾圓　若林伊勢次郎殿

右の方々よりそれ〴〵本團へ御寄附を頂きました。紙上を以て厚く御禮申上げます

西鹽田青年團

前號團報中一部抹消

『地方選擧への期待』

の內容中極力排斥すべきものの、第四項「治安維持法に抵觸し」云々は筆者より治維持法に對する誤認識より生じた明かなる誤記なるに付當該第四項抹消の申立ありましたから本號に於て之を取消します。尙本件に關しては編輯當事者に於ても責任を痛感して居ります。今後斯る誤りのない樣注意致します。（編輯室）

部落通信

十人

十二月十九日　分團員過去一年の勞をねぎらふ爲別所溫泉南條に於て年末慰勞會を行う

十二月廿一日　新役員による役員會を行う

十二月卅日　廿四日より本日迄一週間第一期球算講習會を行う

一月一日　午前八時區民一同皇子社に集り、なごやかなる新年の挨拶をかはす

一月七日　分團總會を行ひ、村團各部事業計畫の報告其の他種々協議す

一月九日　夜區集會場にて農民組合執行委員の御來駕を得て懇談會を開く

一月十日　區總集會を行ひ、種々の協議、及び區長、部落會長其の他の公選を行う齊藤民子姉外三名の送別會を兼ね、別所溫泉南條にて新年會を行う。

一月十四日　例年の敬老會につき婦人會役員及分團役員にて協議兩團体の協力により本年も二月中旬實施する事に決定

一月十五日　分團總會を開催諸事項協議　尙敬勞會は演藝部長小林政俊君外部員三名を選出活躍を御願ひした

一月十六日　本日より第二期球算講習會を開催

東前山

十二月二十二日　青年團と婦人會で、外地引揚者並戰災者に贈る餅米類被服などをあつめた。

一月三日　午后一時より事務所にて青年團新年會開催

一月十日　午后區總會　副區長安藤幸氏の辭任により補欠選擧施行　黑坂哲太郎氏が就任された。

一月十三日　青年團臨時總會開催　昨年度快算及本年度豫算並各部の事業計畫の報告があつた。

本日二十一才以下の團員を以て修養會を設立　選擧により池田泰君が會長に就任

一月十四日　青年團文化部にて　民主々義思想研究讀書會開催

▲當區本年度新任部落會長に次の方々が就任された

第一部落會—成澤艶二

第二部落會—木下一男

第三部落會—瀧澤啓

▲當分團のため左記の方々より御寄附を頂く

一金貳拾圓　春原正造樣

一金貳拾圓　春原正義樣

西前山

一月三日　午后一時より當區事務所に於て退團者の慰勞會を兼ね新年會を盛大に開催す

一月四日　團員一同体重測定をなす

一月七日　各部の部員會開催本年度時業計畫並予算の樹立をなす

一月十二日　文化部員會開催軍國的書籍を除き圖書一大整理をなす畫區總會あり

區長　瀧澤伴一郎氏

副區長吉澤德治氏決定す

一月十四日　一班二班女子分團員事務所の清掃をなす

厚生部では事務所便所の修理其の他備付物品修理製作に務む

一月十五日　午后一時より婦人總會あり夜當區事務所に於て分團通常總會開催

一、分團則修正協議

一、各部の事業並豫算計畫發表研討協議

一、厚生部よりスケート大會出場選手の選出

一、文化部より敬老會に付

一、第一回與論調査實施

手塚

十二月二十九日　當青年分團役員會を開催二十二年度各部事業計畫を立案す

一月四日　役場階上にて當分團の新年會及び退團者の送別會を開催す

一月十一日　毎日新聞掲載のインフレ問題について研究會を開催す

一月十五日　當區正副區長外役員を選擧す　區長樋口安衛　副區長荒井久人

一月十六日　當分團總會を開く各部事業計畫を發表す

一月二十一日　農村女性解放に付いて研究會を開く

同副小林正木氏

其他紙面の都合により省略

一月二十日　青年團役員會事業計畫其他協議

一月二十二日　同總會新運動展開に就き協議後農民委員會青年部設立に關する對談會を行う

山田

一月[illegible]日　二二年度の新春祝し簡單なる新年宴會を行う

一月二日　午前七時より、報德會新年會を行ふ。役員の改選あり、左の人が御苦勞下さる。

會長　竹下茂登美

一月二十日　珠算の講習を始める

御寄附

一金三十圓　竹下照司殿

一金二十圓　竹下利次殿

一金二十圓　齊藤利一殿

右分團へ御寄附下さる紙上を以つて厚く御禮申上ます

野倉

十二月廿五日　穴平部落會より年末特別サービスの散髮デー開始、きれいになつて新年を迎へませうと老若男女のお客さん押すな〳〵の大繁昌。

一日四日　午前九時より區事務所に於て分團新年總會開催　前年度決算報告及事業經過報告をなしたる後午餐會並に茶話會を催し新年を祝す。

一月十日　午後七時より分團役員會を開催し、本年度事業計畫立案す。

本年度第一回散髮奉仕を新田部落會より開始す。

一月十四日　午後七時より區事務所に於て役員會開催本年度收支豫算案並に分團則修正案を樹つ。

一月十七日　午後七時より區事務所に於て分團總會開催し、本年度事業計畫案收支豫算案及分團則修正案を計り認定可決す。本年度役員

區長　荒井利雄氏

副區長　竹内榮勝氏

共有總代　小林繁寅氏

當分團に對し區内より多數の御寄附がありました。詳細は後日公表致しますが取敢へず御禮申上ます。

新町

一月一日　青年團新年會午后一時より公會堂に於て盛大に行う

一月七日　青年團及農民委員會懇談會を公會堂に於て行う

一月十二日　有志による憲法講習會を行う　講師福田金一郎氏

一月十五日　區大集會

區役員選出其他に就て

一月十九日　區役員選擧

新區長　福澤利只氏

副　東川ちい子

一月七日　分團通常總會開催予算の編成　事業計畫の樹立を行う。

一月十日　區大集會　區長役選あり

區長　竹下友三郎

副　東川多壽男

一月十二日　午后一時より音樂鑑賞會及びのど自慢大會開き夕刻盛會裡に終る

一月十六日　午后一時より齊藤先生を迎へ華道の講習を行う　夜月並例會　月刊雜誌の購入　スケート大會選手選出法に付き協議す。

ニュース

上小農村青年協議會結成さる

農村民主化と新日本建設を熱願する上田小縣郡下の青年男女多數は、一月二十一日午前十時、上田市農業會階上に集いて懇談、農村民主化促進に挺身せんとの誓いをかため上小農村青年協議會を結成。さしあたり次のスローガンをかゝげて進むことを決議した

一、土地改革の徹底

一、農業會の民主化

一、戰犯の徹底的追放

一、勞農提携

一、反動政府打倒　以上

農民委員會青年部結成準備進む

本村民主化を早急に徹底させんとの意氣に燃ゆる青年により農民委員會青年部結成の準備は着々と進められ近日中に結成大會をもつことになつた。

附—準備會では農民主化に挺身する進歩的青年多數の參加をのぞんでいる。

人の動き

十二月分役場提供

出生の部　男五　女八　計一三名

死亡の部　男三　女三　計　六名

○婚姻の部

夫小倉角一郎　妻勅使川原ミづ子　西内村へ

夫竹下八十一　妻生島　和子　浦里村より

夫橋詰　猪三　妻池田まさを　和田村へ

夫渡邊　秀隆　妻瀧澤　正子　茨城縣へ

夫倉澤賢次郎　妻橋本タカエ　北海道より

夫市村　吉視　妻北原クミイ　武石村より

夫中澤　正　妻小林　靜　上田市へ

夫小山　美美　妻兒玉　緊子　依田村へ

○復員便り

東前山竹内巖君

一月一日比島より歸還

新年度事業計畫の概要

青年團

民主革命第二回目の新春を迎へ、幹部の改選並びに第一回總會を實施し、吾等再建の推進たらんとする青年の意氣こゝに結集、新年度事業計畫の樹立成る。

幾度か運營の不振を嘆き、計畫の實現されざるを恨みたるは即ち過去の運動乃至は、團の方向が、やゝもすればその現實性に遠く、習習を完全に脫去し得ざりしものにして極めて遺憾とする處である。

本年度事業計畫は左記の通りにして、その主眼は、斯る過去の精算に加ふるに發溯たる青年の團結とその運營による本村民主革命の實現にある宜しく各位の御批判と御協力により目的達成を期するものである。

○文化部

一、報導班　時報編輯發行、輿論調査其他報導宣傳事業

二、圖書班　圖書館整備擴充（新圖書購入、寄贈圖書募集、圖書目錄作成等）利用は各分團へ巡廻貸出を主として月一回交換

三、修養班　講習會、講演會討論會、等適時實施

四、藝術班　演藝、映畫、音樂、文藝其他の研究並に實施

五、研究班　各研究會を結成し各部門の研究並に發表を行ひ以て團運動の推進たらんとす

イ、生活科學研究會ロ、選擧研究會ハ、村政研究會ニ農村問題研究會ホ鄉土誌研究其他各班に渉る研究會を結成　以上

○事業部

一、食糧增産對策

イ、遊休土地の利用

各分團毎に適宜實施

ロ、農村問題の研究

講演會等の實施による

ハ、自給肥料の研究其他資料の蒐集及び揭示發表

ニ、農産物の作柄並に收穫狀況の調査

ホ、食糧問題研究會の結成

二、農藝研究會の實施

藥加工品、繊維加工品、其他農産加工品等に就て實施

三、社會事業

イ、遺家族、戰災者、引揚同胞の援護

ロ、農産物の廉價特配

ニ、勤勞奉仕其他

四、農地問題

イ、農地問題研究會の結成

ロ、講演會、講習會等による啓蒙運動

○厚生部

一、体育事業（　）内は豫定

イ、陸上競技（十月の豫定）

ロ、野球大會（郡團の大會決り次第）

ハ、卓球大會　二回（全員及女子ノミ）

ニ、スケート大會（一月下旬）

ホ、家庭体操（適時實施）

二、保健事業

イ、衛生講話（三月の豫定）

ロ、体重測定　年齢別及各人毎月統計表の作製

ハ、其の他衛生思想の普及徹底、公共物清潔清掃危險物の處理等分團毎に計畫實施

三、其他必要事項は村團及各分團毎に計畫實施　以上

西塩田青年團役員名簿

團長　小池清喜

副團長　重田勝人

仝　竹下照子

總務部長　重田勝人

仝副　井口志げ

文化部長　曲尾重德

仝副　井口志げ

事業部長　荒井時雄

仝副　鷲原とみ江

厚生部長　中井袈裟雄

仝副　小池民子

評議員（○印ハ分團長）

十人　○佐藤武　齋藤輝雄　武田洋子　武田隆子

東前山　○大庭信人　春原秀登　鷲原とみ江　小宮山ゆき子

新町　○中井袈裟雄　山極正之　成田千惠子　福田昭子

西前山　○宮澤良雄　宮澤正次　宮澤安子　宮澤竹子

手塚　○曲尾善次郎　大口六平　市村松江　樋口幸子

山田　○宮下榮法　竹下源信　竹下照子　齋藤ふみよ

野倉　○吉池秀榮　荒井時雄　竹内つよし　瀧澤幸

圖書館よりお願ひ!!

圖書館の整備擴充に關しては、文化部に於て極力努力中ですが、經費の点で新圖書の購入は殆んど見込み薄の狀態ですついて村民の皆樣に良書の御寄贈をお願ひして、充實した圖書館とし、本村文化の向上に資したいと思ひます。何卒事情御推察下され、續々御寄贈賜らん事をおねがひします。

青年團

編輯後記

◆明けましておめでたうございます。皆樣御元氣で新春を迎へられお喜び申上げます私達この喜びと共に來る苦難を、がつちり組んで頑張り拔きませう。

◆從來の青年團報と村報とは今回目發的に廢刊され、新に西鹽田時報が發行される事になりました。團報及村報は、各々青年團或は農民委員會の機關紙ではありましたが其の目的は鄉土の啓蒙運動と報導を併せ行ひ、以つて本村文化の向上と民主的發展に寄與せんとする處にありまして、こゝに二機關紙の發展的廢刊に伴ふ時報の發刊は、本村のため極めて意義ある事と思ひます。村民の皆樣のお互のものであるこの機關をして完全にその機能を發揮し、その目的を達成し得る樣、絕大なる御協力と御鞭鞭をおねがひする次第です。

◆村の民主革命を遂行し、又將に來つつある農村恐慌に備へて、農村民の團結は極めて必要な事と思ひます。當村に於ては、昨年農民委員會が結成せられて居るのは御承知の通りで誠に結構な事と思ひます。今回これに就て輿論調査を實施しました所、皆儀の隔意なき御意見を承り、有難く存じて居ります。今後も色々の点について、どし〳〵御意見を寄せられ、良い点は伸し惡い点は直し、お互に明るい愉しい生活をしてゆきたいと存じます。

◆山積する玉稿の中で編輯子は隨分惱まされましたが、紙面の都合上殘念乍ら次號に割愛せざるを余儀なくされたものが澤山あります。不惡御諒承下さい。

◆尙鄉土誌解說は都合により次號へ廻しました（編輯室）

西塩田時報

第二・三合併號

發行人　小池清喜
編輯人　曲尾重德
長野縣小縣郡西鹽田村手塚
發行所　西鹽田青年團
上田市馬場町
印刷所　秀信社

六・三制について

竹内敬吾

前月號に標題の問題を取上げて、村民各位の深甚なる御考慮をお願い致したのでしたそうしてこれは空前の教育刷新であることを述べ、四月には本村にも中學校の開設が見られるであろうことをお傳えしたのでした。このことは實は未だ必ずしも確かな決定を見たわけではなく（というのは、從來は教育のことは勅令によつて公布されたのでありますが、新憲法の精神に鑑みすべて國會の議決による法律施行となつたためです）局にある私どもに頗る困惑と焦燥を與えている有樣です。併しその因るところが米國教育使節團に發し、國内としても既に教育刷新委員會の審議を經て内閣に建議されているものでありますから、必ずそうなると見て宜しく、縣に於ても着々その準備を進めておるようです。

偖、豫想されるところの一端を記してみますと、制度としては義務制地域制無月謝制であるところに特色があり、職員組織としては、さすがに中學でありますから校長以下一學級二名宛の教官が配置され別に事務官があり、學科擔任制をとるものと思われます義務制でありますから、町村には設置の、父兄には就學せしむべきそれ〳〵の義務が課せられます。從つて上級校を志望する者も、直ちに職場に赴く者も、必ずリの門だけは潜らなければならないのです

教科課程についても自然その程度が高められると共に、仕組の上にも、指導の面にも頗る新機軸（あくまでも生徒を中心とした自由な科學的なゆきかた）が見られるようでありまして、生徒はいふまでもなく父兄各位に於かれても國家のため期待淺からざるものがあろうと察せられます。

ところで、こゝに重大な問題がございます。それは校舍の問題です。どう考えても收容力が乏しいのです。進駐軍の善意は、この中學の獨立設置を可とせられているやに聞えます。然し財政資材の上から簡單にそうも行きませんでしようが、假に過渡的に小學校と併設で進むとしても到底教室不足は緩和されません。若き學徒が希望に胸をふくらませる春四月、現狀ではいかにも寂しい氣持を與えることと思はれます。義務制である限り、利害は村内まつたく平等であります。かわいゝ御子弟の爲め、村將來のため、深き御省察を煩したいと存じます。

大いなる朝明けにをりたぎちつゝ教への庭の匂ふ祈るも

本村民主化 果して成るか

編輯室

地方選擧迫る！

資格審査申請に見る本村村長並村會議員候補の見透し……

低迷せる地方選擧を控え、本村長、村會議員候補の問題は、その資格審査申請の推薦により漸く全貌を明らかにした。即ち二月中旬頃より各區民大會其他農民委員會を始め青年團等各民主團体に於て、左記の通り資格審査を申請せんとする者の推薦が行はれたこれは單なる資格審査の申請に過ぎないと云ふものゝ本人の辭意のない限り村長、村會議員の候補となるであらう事は豫測される。

然してこれら諸氏の中より誰を村長に或は村會議員に選出するかは嚴正なる批判を怠らない村民各位の嚴肅なる選擧投票により決せられるとしても本村の民主的發展興隆を望み得るか否かの鍵をにぎる焦点の人々として注目される

一、村長の部（順序不同）
宮澤　峰喜氏　西前山
齊藤市太郎氏　山田
竹内　博氏　東前山

竹内博氏辭意を表明

曩に公選村長資格審査申請者として推薦せられた竹内氏は考へる處あり、固く辭してゆづらず、結局申請者は宮澤氏と齋藤氏の二名と決定した

村會議員出馬の下馬評さかん

（略敬稱）

各區及青年團に於ては左記の通り資格審査申請の推薦をしてゐる

十人　小林慶一郎、武田市左工門
東前山　竹内貢、鷲原虎五郎
西前山　柳澤秋明、兒玉律
手塚　樋口一郎、勅使川原瀧次郎、中澤多七、小池恭平、石川穎悟
新町　安藤茂、中井袈裟雄
保科きみ
山田　竹下盛一、東川孝、竹下德人
野倉　瀧澤隆、平山武男
青年團　宮下榮法、竹下信廣
中井袈裟雄、黒坂邦壽
小出ますじ

〝農民委員會〟第二回總會開かる

全村加入の途上に在る本村農民委員會第二回定期總會は全村民の注目裡に二月二十日午后一時より本村役場に於て開かれた。集るもの一五〇余名、中澤會長代理の挨拶の後滿場推薦の金井好衛氏を議長に會議は運ばれた。

書記に田村、島田の二君を任命、黒坂邦一郎氏より昨年二月創立より今日に到る活動經過報告の後、區長會を代表して東前山區長瀧澤由廣氏より、去る二月上旬以來區長會に依りて行へる全村加入運動の趣旨、及び本日總會に全村加入の域に到達せる旨の經過報告あり。續いて金井好衛氏會計報告の後議事に入る。

1 土地改革の徹底
2 農業會民主化に就て
3 山林問題
4 惡税反對
5 生産確保闘爭に就て

右議案を各々上提、提案者より提案理由の説明ある。之が施策に付ては新役員にて協議推進せらるゝ事となる。

續いて

6 規約改正
7 役員選擧

の二題に到るや、當日開會前に寄藤知律氏の「土地革命に就て」及中間に於て上小産別會議長富岡隆氏の「勞農提携に就て」の各講演を行ひし爲己に薄暮となる、加ふるに故障の爲電燈も無く眞暗き會場は、6・7・の議題にて議論百出果てる處を知らない狀態であつた。

役員選擧及規約改正等の重大事項は總會の席上決定すべきの論あれば又一方、會員の集合も惡く且時間も經過退場せる者あるに付、此の席で決めるより各部落會にて委員を選任し會長、副會長を決定するは全村加入の途上にある委員會の總會の精神に毫も反するものに非ず、との論に會場は定全に二つの對立をみるに到りて議場は熱論の坩堝と化し、甲論乙駁議の果つるなき狀態に立至り近來稀有の活況を呈するに至つた。

結局總會は、最高の議決機關なるを確認の上、此の際は各部落會より二名（十人四名）の執行委員を選任し之が委員により諸役員を選任するの後者の意見に議は決せり。

午后六時三十分會議案を終了し、全村加入の發展的の意義ある西鹽田村農民委員會第二回定期總會を終つた。

（文責重田）

農業會より皆さんに知つて戴きたい事

▲理事の改選

今日の如き民主革命の時代に於ては一年は將に十年にも匹敵する程の急テンポを以て社會が變革しつゝあります。新憲法は公布せられて改正地方制度に基く村長の公選、村會議員の總改選も近く行はれることになり、昨年選擧したばかりの衆議院議員も四月には更に總選擧を行ふ運びになりました、これは我が國の民主化がこの一年間に新らしい基盤の上に立つて、急角度に行はれつゝある証據でありまして農業會と雖もこの流れに添つて脱皮して行くことが當然のことであります。

依つて役員會ではこの問題に付て年末以來愼重に審議を重ねて理事の改造は各種地方選擧の前にこれを行ひ監事は次の總會に於て正式に改選することが適當であろうとの結論に達し、總代會の承認を經て左記の樣に決定しましたので御諒承をお願ひ致します。

尚選擧の方法については民主團体を加へた部落懇談會等でゆつくり御相談の上決定して戴き度いと思ひます。

記

一理事の選擧期日　三月五日
一投票場所　西鹽田村農業會

▲鹽の配給に付て

曩に註文をして貰ひました鹽は其の後製鹽所よりの入荷次第順次配給を致してをります。入荷數量の多寡によつて一時に全量の配給は出來ませんが三月中旬頃迄には註文分の配給を濟ませたいと思つておりますので御承知下さい。

▲經營協議會の設置

農業會の民主的運營をなす目的を以つて左記團体の選出に係る委員により經營協議會を組織することに致しました

農業會役員	四名
全職員組合	四名
農民委員會	四名
青年團	二名
婦人會	二名

▲金融措置令の一部改正に付き

今回の金融措置令の改正で出産の費用に必要な物資の購入費に充てる場合五百圓以内の支拂が出來る事になりました。又分娩後の榮養補給費及び衛生材料費の購入の爲三百圓以内姙婦の榮養補給費として姙娠五ケ月目より出産月まで月百圓以内、尚母乳不足の場合人工榮養費として一ケ年の間月に百圓以内の第一封鎖よりの支拂が出來ます。支拂を請求される場合は各々証明書等が必要ですから一應金融機關で御尋ね願ひます。

▲農業會職員組合生る!!

懸案であつた農業會職員組合は一月三十一日職場大會を開いて組合結成を決定し二月七日結成大會を擧行した。

吾等は團結を一段と強め相互扶助の精神に依り勤勞條件の維持改善社會的地位の向上品性の淘冶並に技能の練磨を圖り農業會の民主化を促進し日本農業の發展に寄與せんとする目的のために闘うであらう。吾等の團結なくして農業會の民主化は促進せられない村民の皆さん職員組合は皆さんの農業會たらしむる爲めに懸命の努力を致したいと存じます、何卒御指導御鞭撻を願ひます。

春麥の！手入れについて

農業會指導部

全國的に供米が完遂しても、本年度の食糧事情は樂觀出來ない狀態である事は既に新聞ラヂオ等により充分御承知のことである。故にこれから取れる麥の增産の可否は、大いに國民の期待する處であるから今後の管理を充分實施せられたいと思ひます。

何れの作業に於ても早期に實行することによつて、增産することは、最も重要なことであつて、亦効果的である。如何に苦勞しても、余分の勞力を使つても、その作業が時期遲れのものであつては、何もならないから、早期（適期）に於ける作業の勵行を實行して頂きたいものです。

▲麥踏　凍み拔け徒長を防止して、分蘗を促進、旺盛にする作業であるから、三月上旬迄に晴天の日を選んで必ず一回以上行ふ。

▲中耕除草　中耕除草は土を起すことにより、根の發育を良好にして、根張をよくし肥料の分解を促進する重要な作業なので、三月下旬迄には必ず行ふ。

▲土入　莖間に適當な間隙を與へ、日光の通射、通風を良好にし無効分蘗を抑制し強剛に發育せしめ、出穗成熟を齊一に倒伏を防ぐと共に子實の結實を良好にして收量を增す故左の標準により實行する

回數	草丈	時期	土入の厚さ
第一回	三―四寸	三月下旬	三―五分
第二回	五―六寸	四月中旬	五―七分
第三回	一尺位	四月下旬	一寸位

▲肥料　冬期間に於ける追肥は土壤に全部吸收されることが出來ないで、流亡する量が多いから、追肥は穗肥として施用するのが最も効果的である、穗肥の適期は品種により地域により、亦播種期によつて異るも大体主稈の本葉が六―七枚、一株の莖數が四本位になつた時である、時期としては四月十日頃と思ふ、人糞尿は余り濃厚なるものは根の發育を損傷する故に必ず二倍以上に薄めて施用する。

木灰も發育の初期に於て施用すること。石灰の施用も必ず行ふこと。但し石灰、木灰は他の肥料と同時に施さないこと。必ず一週間以上間を置く

▲撒土消雪　山間地及蔭地等雪が長く麥の上にある地帶は三月初旬に於て、畑の土等を雪の上に撒布して一日も早く雪を消して、麥の發育を早めることが必要である。

輸入肥料硝酸アンモニヤについて

米國より輸入肥料の硝酸アンモニヤについて施用上の注意

一、硝安十〆は硫安十六〆とす
一、成分は窒素三三％の内硝酸性窒素、一六、五％
アンモニヤ性窒素一六、五％
一、硝酸性を含むに付き水田には施用せざること、畑作麥、馬鈴薯その他の畑作に施用すること
一、三三％の濃厚品なるに付き水又は土と混合して撒布すること、さうでないと作物の根を傷める
一、吸溫性に付き濕けちかさぬ樣にして置くこと
一、速効性なる故施肥期に注意する

農民委員會役員決定

去る二月二十日、第二回總會に於て延期せられていた農民委員會新役員は三月一日開かれた。各部落より二名宛（十人四名）選出せられたる。執行委員會に於て左記の通り決定した。

會長　中澤多七
副會長　金井好衛
〃　黒坂勝
常任執行委員
手塚　横山彌太郎
山田　山極稔
黒坂邦一郎
竹下照司
東川孝
十人　武田芳春
梅澤彌一
野倉　池田廣
坂口榮吉
東前山　瀧澤由廣
池田誠
西前山　兒玉律
柳澤明朝
新町　山極文雄
欠

原稿募集

地方選擧と青年團

青年團文化部

吾々は日本を平和民主國家として建設する偉大な父非常に困難な任務を負つて居るが然しこれを實現する第一目標は地方の民主化でありこれこそ日本再建の基礎であると思ふ。その第一歩として近く、縣參事、縣議、村長、村會議員多數回の地方選擧が實施せらることになつた。

地方民主化の根幹である地方選擧である限り、鄉土を基盤として自らを高め新らしい村を建設せんとする吾々青年團員は、この選擧に絶大なる關心を持つべきであると思ふこの選擧に當り吾々青年團は如何なる方向に進むべきかの問題であるが、これに就ては團員は勿論村民の等しく注目して居る處であらう。

これに關し吾々青年團は團の本質的意義——生活擴充のための職場の明朗を圖る職域青年團体（勞組青年部等）や主義主張を同じくする政治或は思想青年團体とは別個の意義を持つ即ち一定地域（鄉土）を基盤として各階層の青年を網羅し自らを高め以つて鄉土の發展建設の推進たらんとする青年團——に則り先ず選出さるべき人々の任務並に權限から始り地方自治体の研究や政治智識の普及徹底等あらゆる機會と人を利用し、種々の方策を講じ、選擧重要性の徹底を計り、以つて地方民主化に最も期待さるべき來る選擧に望みたい。

最も關しい情熱と正氣感を有すべき青年が、過去に於ける空虛な教育と一方的な指導に慶されてやゝもするとその純眞を失ひ一部煽動的盲動により偏重するが如き事は强く避けなければならない

又青年の政治意識の誤つた行き過ぎからたゞ「若い者乃至は團員の代表者を出せばいい」などゝ云ふ樣な考へはよくないと思ふ、吾々は勿論若い青年の力乃至は青年の意氣の反影により過去の封建性を打破し民主的な鄉土を建設する事は重要な問題であるが、こゝに一つ考へなくてはならないと云ふ事は吾々青年のみでなし得るものではないといふ謙虛な態度を忘れない事が大切だと思ふ。

何れにしても吾々の最も純眞なる正義感に立脚した破正なる批判による適材を選出する事が今選擧に與へられた吾々青年の任務と云へよう。

尚最後に吾々青年に常にその銳敏なる感受性による客觀的狀勢の推移に利する正しい理解と認識を持つべき事を强調して筆を擱く。

◁　◁　◁

祖國再建と民主化

タカシ

祖國再建と云ふ言葉が最近しばしば聞かされる。亦民主化と云ふ言葉も屢々ふれたる。二月一日に起らんとした、ゼネラルストライキあれが祖國再建を叫び、民主化を唱へる人達に依つて、敢行されようとした事實を見る時それは余りにも隔き違へた自由ではあるまいかと私は云ひたいのである。何となれば連合軍の占領下にある敗戰國の政府にして首相より此の命令を出せない現段階を逆に思用する不逞の徒あるを悲しむ。政府より此の命令が出たなら罷業と云つて大さはぎだらう。前號にて首相を不逞呼ばりせし某氏此のスト中止命令を何と批判するや。俸給が安きに失するの故を以つてのみストをやると、是を農民の場合としたらどうなるか。供出どころではなくすべての作物を生産しない結果と同じだ。是を他の職場にある者が支持して行つたら共に破滅するより外はないだらう從つて支持出來ないと私は斷言する。第二者の批判たるアメリカ新聞ニューヨークタイムス紙の二月二日の社說を再確認したいものである。（ラジオ放送による）民主化につ

青年團有志諸兄姉に告ぐ！

研究會結成に就て

青年團文化部

現下の世情混沌とし農村恐慌來の曙光を許さず、青年先づ起つて警世の鐘を打たねばならないと信ずる。

然る處過去に於ける青年團の運動がやゝもすると理想論的乃至は抽象論的存在に終之が現實の諸問題究明と實踐に進まつた事は極めて遺憾とするところである。

我々は諸種の問題に就き嚴正なる反省をすると同時に連

家庭の改造と女性の地位

竹下なを

日本に於ける女性の改造が叫ばれる今日何處に斯くも力强い因習から抜けきれぬ原因があつたかは今左に述べる家族制度を見るに至つて判然と知る事が出來るであらう。

日本の產んだ過去のあらゆる女性への偉大なる彈壓者であつた男性が如何に大きな罪惡者であつたかは今左に述べる家族制度を見るに至つて判然と知る事が出來るであらう。

日本の產んだ過去のあらゆる女性への偉大なる彈壓者であつた男性が如何に大きな罪惡者であつたかは今左に述べる家族制度を見るに至つて判然と知る事が出來るであらう。

そして其の指導者であり女性に斯る狀態を逃脫し眞に生きた若き力の結集による青年團の發展と理想鄉土の建設に邁進せねばならない。

今回文化部に於ては左記の諸研究會結成を計畫し覺醒せる諸兄姉の積極的參加結合を希求して止まない。次にその結成の構想を述べたい。

記

一、研究會の種類と主眼

取敢ず七ケ研究會を結成）

1 村政研究會　本村々政の歷史並に現情の把握

2 農村問題研究會　農地、供出、配給等其他現在發生しつゝある諸問題の研究

3 鄉土史研究會　鄉土史の研究

4 生活科學化研究會　生活の合理化、醱素化並に家政方面の研究

5 演劇研究會　農村演劇の在り方其他

6 文藝研究會　詩、短歌、俳句、創作等文學一般の研究讀書會等

7 音樂研究會　音樂一般研究

二、研究會の運營其他

1 研究會員同志の創意に基いて運營の方向を決定する事

2 團員は一人でどの研究會に屬してもよい事

3 希望者は來る廿日迄に役場內西塩田青年團文化部或は各分團文化部長へ部名並に氏名屆出の事

4 結成總會は後日文化部より連絡する

農作物の增產を圖る。そして必要な肥料そ3他物資の增配を當局者に向つて運動する。

主食の供出を公平ならしむる等、第一義的使命ではならう。殊に主食の增產は再建日本の最大キッキン事であるが故に一部惡だ階級の支配下におちいるも知らず、自己の田畑草ばう〳〵とするもかへり見ず、他人のアラ探しになんか目を見はらる農民委員會でなくてはならない。

政、亦は村の經濟機關たる農業會等皆側面より援助改善に努力するが至當ではあるまい。吾村の農民委員會を日本共產黨の別動團体の如く親敬遠するへも多數あるらしいが指導者たる幹部諸氏よ、よろしく自己反省すべきではあるまいか。

今度〻全村加入の農民委員會が發足するときく。他の支配によらず、健全なる眞の農民組合としての發展を祈る者である。筆者は、眞の民主化を目指して最近創立されし野倉農民協和會の一員なる事を附記し置く。

「生活の所產」はすべてそれが家庭により生じたもの以外何物もあるまい。醫術も文學も科學も道德も宗教も又襲務に至る迄それは家庭に依つて必然的に釀し出されたものである。彼は自から女性であるとの認識の下に過去に於とつたあらゆる因習を彼の言ふ「女性美としての保守」の爲、遂に今尙守り續けんとしてゐるのである現實主義であり從順であり、現實主義であり おとなしくしなければならぬ所以はそも〳〵何であらう。男の特權はたとへば男性の九十%が否定してもそれが女性の弱点につけこんで得た權力に依つたのである事實は恐らく殘る男性と全女性の確信する所のものであらう。

彼は妻であつた。彼は母であつた。彼は姑であり娘でもあつた。彼は女性（生理的見地からして）が許されぬ女性は息吹、暴力の前に倒れた。お勝手の隅と、針持つ義務とすべてが男の爲でないものであらうか、二千年の月日はやがてそれを女性の「義務」とし、「美」として暗然とする迄に致らしめた。

彼は「理屈」をしりぞけられ「自由」を否定された。人間は男のみではない。人間の半數は女性が示めてゐる、何故に男性の配下にならればならないのであらうか。

「女は流れもの」「女は偶なもの」甚だしきは「快樂の手段一かの如くに見て、遂には彼を動物的存在と意味付けてゐるのが今日である。一凡そ人間は環境に依つてすべての思想は變革される事を實者は證明してゐる」

日本のとつた（男のとつた）大きな罪惡が其、女性の「人間性」を如何に變へて終つたか女自ら自任するであらう。然かし、判然たる女性の立場を如何に日本の女性は建なほそうとしないのであらうか。

那、そこに家族制度の最大の欠陷と女性自身の（然かも日本の女性のみ）愚かさが存在するのである。

血を流して遂に得た女性參政權の歷史を持つ諸外國、教師科學者、かつ多く持つ諸外國と比して如何に日本はかくも女性が虐られねばならぬのであらうか、日本に於ては父親の權利は全家族の下に絕對である。女性はそれについかねばならぬ、義務と道德を有する如何に日本のみその制度は存在するのであらう（少なくも文明國として）第一番にあげねばならぬのは生活權を所有しない点でなければならぬ彼女は獨立生活が「彼女自身成にのみ汲々としては居ないだらうか、民主主義なるものは敗戰に依り必然的に與へられたものであるとは云へ、こゝに眞の民主主義の實現を期し度いのである。

偶感

西鹽田國民學校

上羽龍彥

敗戰以來既に一年有半に垂とし、今や全國津々浦々總ての封建的桎梏より脫皮し同胞擧げて民主主義的生活實現の爲あらゆる會合所、職場、社會等に於て民主とは斯く斯くなりといふ言葉を聞くのである而して我々は餘りに概念の構にのみ汲々としては居ないだらうか、民主主義なるものは敗戰に依り必然的に與へられたものであるとは云へ、こゝに眞の民主主義の實現を期し度いのである。

このためには日々の生活の上に於ける問題の中に民主的生活を創造せねばならぬ。我々は現在世界の四等國になり下つた。然し吾人は歷代の天子の仁政、又幾多組先の堅持した秀れた精神を想起したいのである。我國にも程度の差こそあれ民主の萠芽はあつたのである。只誤れる武力政治、軍國政治に依りかゝる民主的萠芽が封殺され今日の悲劇を招いたのである。吾人は今後益々立派なる民主精神を創造すると共に單に言葉、概念ではなくて實行と言葉續とに依り、具体的な民主の實現を期し度いのである。

祖國再建と民主化

タカシ

祖國再建と云ふ言葉が最近しばしば聞かされる。亦民主化と云ふ言葉も屢々ふれたる。二月一日に起らんとした、ゼネラルストライキあれが祖國再建を叫び、民主化を唱へる人達に依つて、敢行されようとした事實を見る時それは余りにも隔き違へた自由ではあるまいかと私は云ひたいのである。何となれば連合軍の占領下にある敗戰國の政府にして首相より此の命令を出せない現段階を逆に思用する不逞の徒あるを悲しむ。政府より此の命令が出たなら罷業と云つて大さはぎだらう。前號にて首相を不逞呼ばりせし某氏此のスト中止命令を何と批判するや。俸給が安きに失するの故を以つてのみストをやると、是を農民の場合としたらどうなるか。供出どころではなくすべての作物を生産しない結果と同じだ。是を他の職場にある者が支持して行つたら共に破滅するより外はないだらう從つて支持出來ないと私は斷言する。第二者の批判たるアメリカ新聞ニューヨークタイムス紙の二月二日の社說を再確認したいものである。（ラジオ放送による）民主化につ

心の革新

黒坂邦一郎

日本は今非常な勢を以て、革新されつゝある、それは敗戰により、又ポツタム宣言により促進されて居るのである然しそれ等は、何れも制度の上の革新である。それに伴うて勿論心の革新も要求されて居るのである。然るに今迄はより多く制度形態の革新が叫ばれて居て、心の革新がそれ程唱えられてはいない。故に制度形態の革新には矢張りそれに伴う心の革新もなければうまく行くはずがない自由だと云うとその自由とはどんなものかの理解無くして何んでも自由だと云うので、我が思ふまゝに行動する。而して他人の迷惑は一向考えないで我儘な行動をしてゐる。

民主々義だからと言つて矢張り勝手な行動を取ると言ふ事それで良いのだとか、又封建性打破を盛に言つて居る。その封建性打破は、實に急務であるが、然し制度形態の封建性丈を打破しても駄目だ。自からの心の中に伏在する處の封建性を先づ打破する事が肝要である。形態のみを打破して見ても各々の心の中に伏在して居る處の封建性を打破しない以上眞の民主々義にも、自由主義的にもならないのであつて、そこには直に第二の封建性が生れて來るであらうと考へさせられる。お互にもつと自己自からの心の革新が必要ではないだらうか。そうして、自からが眞の自由人になり得なければならない。口に自由を唱えながら他人の自由を認めなかつたり、阻害する樣では駄目だ。眞の自由人は先づそれ等の義務を行う事を權利であると主張し、實行し得るに至らなければならない。只だ徒らに權利のみを主張して、義務を果す事を忘れて居る樣では眞の自由を主張する事は出來ないのであつて先づお互に心の封建性を打破しやうではないか。先づそれには、過去に於ける已れの地位や名與を棄てる事である。己れはと云う考へをなくする事である。即ち己れは何に何にであつたと云う考へを棄てて、皆と同レベルで、事にあたる事が必要だ。已れの過去の經歷や位置を心に伏在せしめて居つては到底封建性打破は望めないのではないだらうそれには更にお互に反省し會う事が必要なのだ。そうした處に初めて民主的なものが生れて來るのである。過去の經歷や、地位や、名與は自から主觀的に、觀念的に持ち出さずとも人がそれを認める必要があれば認めて呉れよう。即ち、自然を見ればよくその理は理解が出來ると思う。山の高い處と谷の低い處を誰も平面的に見るものはないであらう、先づ自からの教養を高める事が必要だ。

次に青年諸君は自主的に進まんとして居る事は誠に結構だが、中には何でも自由になつたからと云うので、放慾、放漫過ぎた傾がないだらうか、今迄の規範から離れ、すべての思行が自由だと云う事になつたが、此の際よろしく深い自已反省のもとに言動してもらいたいものである。過去に於てはあまりにも權力的に牽制されて居つたものが敗戰と同時にその牽制がなくなつてその反動が振子のやうに流れて行つて居る。それが現代的で新しいと思つて、それ以外はすべて古くされて時代遲れだと思つて居るが、自由主義民主々義、社會主義、共產主義何れも、その思想の發生時代を見れば古い只だ、現代日本に脚光を浴びて登場した丈の事でなく、その何れをも良く研究する事が必要である。徒に盲目的に雷同する樣な事があつてはいけない。日本の行くべき道は、ポツタム宣言の民主々義の復化の强化でなければならない。この事をはつきり心に認識する事が是非必要である。心の革新へ！

若槻村農民組合視察記

大庭信人記

立春とはいへ、餘寒未だ肌を刺す二月二十三日、青年團より宮下榮法、竹下源信、春原秀登の三氏と私の四人にて上水内郡若蓮村の全村加入農民組合の視察に出張、大体左の如き參考資料を得て歸村せり。若槻村は地形的に見て、鰻の床の如き村であり、八ケの部落より成り、現農民組合長は「德間」の、野村彌一郎氏である。

農民組合の外觀

一、生立—昭和二十一年一月小作組合が創立され、同年四月農民組合と改名、逐次自作、地主も加入し、十二月一日全村加入農民組合として孤々の聲を上ぐ。

二、現在—組合として政黨的傾き更に無く、特に幹部は色彩を帶びてゐない。又、大略一反歩以上の耕作農民は地主、小作を問はず一名の未加入者も無い。

三、組織—組合長一、副組合長二、事務長一、常任書記一、幹事二、理事二〇（各部落より二乃至三名）にして地主、小作の別なし

四、構想

イ、耕地の組合管理—耕地の引上げその他の異動は全面的に組合を經て農地委員に行く

ロ、小作料の組合管理—閣年貢撲滅の主旨より、個人的に支拂ひ、又は受領を認めず。

五、部制—部長、副部長各一は理事中

イ、農地部—農地委員との連絡、その他地主として土地、年貢問題の研究、實行

ロ、經濟部—閣ならざる、（物交等の手段により）鹽、燃料、肥料等の斡旋配給

ハ、文化部—一般的に文化水準の向上。

ニ、青年部—三十才未滿の者を以て組織され、稍詳細に後述す

ホ、政治部—農器具、肥料その他の特配、增配等の政治的面に於て活動

青年團と青年部との關係

青年團は二十五才迄の男女青年に依つて組織され、青年部と較べて活動薄く青年團員の中、殆んど九〇％に近い者は鐵道その他への勤入にして、實際に土に親しむ者が少い關係もあり、青年團として組合に加入せず、個人的に加入してゐる。而して青年團としては政治的運動に參與せず、專ら修養面に努め、即ち、團員の中耕作に從事してゐる者は團としては修養面に努め、一方青年部員としては政治的運動にも參與し、二重人格的である。青年部は前述せる如く三十才未滿の男女青年（耕作者）を以て組織され、部長一名副部長二名（男女各一）にして、此の中の二名が理事として二十名の中に加はり、各部落には幹事として男女各一名あり、部落の連絡、運營（青年部員の中の部落員）に當つてゐる。尙此の青年部と、各部との連絡の爲め、幹事中より連絡員が設けられてゐる

結び

以上甚だ粗雜な視察記であるが、之には全然主觀不含である、我が村は、我が村の特質、實情に應じ進步發展さる可きであると信じ、聊かなりとも各位の參考資料たり得ば幸甚の至りである。

（二二、二、二六）

產川原

△農民は大地と四ッに取組んで食糧其他重要物資の生產に勵む。それは農民の使命だからだ。日本再建を叫ばれてゐるが、今こそ政治經濟その他あらゆる分野に亘つて大切な時はない。

△ところが現在開會中の衆議院をのぞいたらどうだらうか。代議士は吾々の代表として議會で活躍するのは當然なのである。本縣出身の代議士だけでもその出席率は三割に滿たないと云ふ。

△地方選擧も衆議員の選擧も間近に迫つて來た。今度こそ吾々はだまされたり利用されてはいけない。

御挨拶

會津屋商店

弊店事　戰時中物資配給一元化の輿論に即應して十九年四月より農業員と弊店の共同配給を實施して參りましたが今回配給會社案の發表と其の他四圍の狀勢により、共同配制を中止致す事になりました從つて來る三月より會津屋商店として從來の場所に於て獨自の營業を致すと共に次の物資の配給は農業會と弊店の兩方で取扱う事になりました民主的店輔として出來得る限りの奉仕をさせて戴く覺悟で御座います、長い間の御迷惑と御不便をお掛けした事を御詫び申し上げると共に、何卒舊に倍し御愛顧と御引立の程を切に御願ひ致します

記

味噌、正油、酒、生鮮魚、鹽乾魚、木炭、その他食糧品

寫眞

開業お知らせ

皆樣の記念にお利用の程おねがひします

西前山　黒坂文内

役場欄

教育委員會について

昨年九月二十三日縣通牒を以て、各市町村に教育委員會を設置すべきことが勸められ、本村に於ても舊臘委員の依囑を見、去る一月二十五日初顏合せが行はれた。次いで二十九日、第二回の會合があり、本村教育推進の上に力强い動きを示しつゝある。仍てこの機會に同委員會設置の意義について若干の考案を試み、村民各位の御參考に供したいと思う。

道義的文化國家としての日本を造るために、教育の大切なことは今更いうまでもない特に新時代に對する教育の飛躍的刷新と振興を圖るためには、廣く國民各自の關心と創意と協力とを集めることが肝要である。教育が單に學校當事者のみのものであつては、孤高獨善、あまりに生きた社會と遊離して、いのちの躍動を缺く憾みなしとしない。且又鄉土に即し、社會と共にある遠大着實なる教育視野と、一面には光を和げ塵を同じうする教育者の社會性も失はれる。

教育委員會の設置によつてかかる点に適切な調整を保つと共に、精神的な贊助が期待される。又、教育が眞に具体的な事實となるためには、教材はもとより、設備々品施設等に亘つて、物的な機緣と基礎とがなければならない。委員會はかゝる点についても、よき協力者であり後援者であることが要請される。

以上は主として學校教育に對する委員會の使命の一端であるが、こゝに更に重大なる任務が考えられる。それは社會教育についてである。これからの社會教育（成人、婦人青年、文化等の教育）においては過去のそれと違つて、市町村民各自が自律的積極的にその文化的教養を高めようとする意欲と實踐が必要である委員會はこれを具現するための推進力となるべき機構なのであつて、周知の如き公民館の施設運營についても大きな責務が與えられているのである。

すでに前二回の會合に於て學校教育について、學校と委員會と相互の教育的要望が交換されたが、社會教育についても各種の有益な企畫がなされ、着々その成果を擧げつゝある。

併しながら、委員會が眞にその職責を完了するためにはひろく村民各位の御意志に鼓舞し激勵される必要がある。卒直に各位の聲をお聞かせ願つて、本委員會に清新發溂なる民主的生命を吹込まれたいと思ふ。

因みに委員は左記の如くで地區的、年齡的、職業的に各界各層を網羅していることを御諒承得たい、

委員長　中島榮知

委員　佐藤知　武田かたゐ
山極正之　黒坂勝
宮澤喜十郎　西澤力
中澤多七　竹內敬吾
吉野和　小池恭正
齋藤儀雄　宮下榮法
吉池良平

衛生係より

昨年病氣其の他の事故の爲受定者で種痘を行はれない方は本年度種痘の際一緒に行ひますから役場衛生係迄御通知を御願ひ致します。

援護係より

曩に發生致しました南海地區の震災地同胞援護の爲青〇團の方々の積極的なる御協力に依り左記の如き多額なる義捐金を得られました事を厚く御禮申上ます。尙本義捐金は地方事務所經由災害地の同胞へ發送せられました。玆に其の收支を報告致します。

記

收入之部

十人	二百三十八圓五十錢
東前山	三百八圓五十錢
西前山	二百七十圓
手塚	五百四十八圓五十錢
新町	二百四十八圓二十錢
山田	二百七十三圓五十錢
野倉	二百十八圓五十錢
合計	二千百五圓七十錢

支出之部

地方事務所へ

合計　二千百五圓七十錢

震災救護義捐

關西地區震災者救護の爲義捐金募集す、郡團へ送附せる團員關係分左の通り

十人	二十九圓也
新町	八十一圓也
東前山	五十圓也
西前山	六十五圓也
手塚	百七圓五十錢也
山田	四十圓五十錢也
野倉	五十六圓五十錢

計金四百二十九圓五十錢也

一月分村內一般配給概量

一丸特洗濯刷毛	二三一ヶ
一丸民齒磨粉	二〇二ヶ
一一般用縫針	四一九〇本
一戰災者用縫針	二八三本
一營團綿布（外地引揚者）	一一四枚
一毛布（〃）	二六林
一幼兒用菓子	八七六〇匁

◎お知らせ

去る一月三十日の配給委員會に於て村內配給物資の割當基準を左の通り決定いたしました。（役場より各區へ）

一、酒類　戶數割
一、衣料品及纖維品人頭割
一、木炭　戶數割
一、燐寸ローソク　戶數割
一、食糧品　人頭割
一、其他雜品　戶數割

以上

從來諸配給券紛失に依る再交付は無料で發行して居りましたが去る二月一日より一枚に付金壹圓宛（紙代、手數料）を頂戴する事になりましたから今後紛失せぬ樣御注意願ひます。

人の動き（一月分）

出生の部　男一二　女五　計一七名
死亡の部　男一一　女三　計一四名

死亡內譯　本籍人

大字手塚	西澤信繼	
大字手塚	市村市作	
大字山田	竹內泉	
大字山田	齋藤達男	
大字手塚	瀧澤のぶ	
大字前山	竹內官次郎	
大字新町	瀧澤鯛	
大字前山	坂口品吉	
大字手塚	小宮山春雄	
大字前山	木下幸	
大字手塚	山下もりみ	
大字十人	佐藤甫	
大字山田	竹下義則	

婚姻の部

夫妻　須田良文　安藤なが子　群馬縣へ
夫妻　小宮山三一郎　瀧澤ちよい　手塚へ
夫妻　奧原信隆　金子絹　山形縣より
夫妻　中島朝三　保科勤　北佐久郡へ
夫妻　北村正平　齋藤すず　浦里村へ
夫妻　山極俊雄　古川カヨ　中鹽田へ
夫妻　瀧澤幸治郎　柳澤初代　上田市より
夫妻　竹內五郎　砥石ふく子　上田市へ
夫妻　大庭藤雄　兼子千代　上田市より
夫妻　堀內幸一　黒坂きよ子　鹽川村へ
夫妻　山越忠一　池田ゆき　依田村へ

時代の斷想

大庭直人



覆滅枢國の敗退に因り擡頭した歴史的現段階に於ける世界史の大轉還は、凡らく人類が文明の創造をして以來の深刻にして而も廣範に亘る思想史の大革命であらう。

歴史學の事實に基く方法及方向として、世界一國家理想主義の提唱も、今、全世界の人類が受付つゝある大革命の洗禮、殊に敗戰國家にして曾てその例を見ざる偉大なる体驗は將來全世界をして一國家への統一も可能なりとせらるゝは强ち空論や根據なき洞察にあらざる所以である。

この空前絶後たる革命！それは無血革命であつたらうか否、吾々がこれを無血革命と稱する時、曾ての英靈は全く「犬死」以外の何物でもなくそして吾々は吾々の思想に於て又宗教と信仰とに於て何を以てこの英靈に對する良心の空洞を滿す事が出來得るであらうか、又斯る大革命が無血のまゝ成功し得べき筈のものではあり得ない。第二次世界大戰こそは、今次大革命の嵐であり、英靈こそ身を以て帝國主義、侵略主義指導者達を譴責した尊き犧牲者でなくて何であらう、唯惜むべきは此の尊き犧牲者達が人類發展の所産たる「新世界の黎明」を見屆ずして既に亡き相拠へて民主主義の享受を分ち得ん事は吾人が惜しみて尚余りある悲むべき事實である。

斯るが故に私は吾々が民主主義國家再建課程に於ける迅速的努力のみが良く英靈に報ゆる道たる事を確く信じてゐる。そして幾十万同胞の血衣を身に纏ひ、幾百万遺族の涙の犠牲を要求しつゝ血しぶきを浴びて立上るもの、これぞ「新生日本」の姿である、この嚴肅と云はうか悲壯と云はうか譬ふ方なき大流血革命の後に來るもの、それは左右の對立、勞資、新舊の對立、プルジョアジーとプロレタリアート等に社會的現實は尚對立と相剋の一大繪巻である、然し乍ら近代民主主義國家が体驗せる曾ての寡頭政治より民主主義政治への大轉換期に於ける歴史的事實を近代民主主義政治思想史が何よりもこれを雄辯に物語つており、對立と相剋の姿は革命史上に於ける必然的課程であり又歴史的運命であらう。（曾て人類が經驗した對立と流血の順序が今次革命のそれと相前後してゐる事は衆知の處なるも過去の革命は國内革命であり、今次革命が世界大戰に發展せざるを得なかつた處に今次革命の本質的性格が窺はれる）

是等の對立的空間の課題は歴史的には「時」がこれを解決するところなるも近代社會を以てこの英靈に對する良心の空洞を滿す事が出來得るであらうか、又斯る大革命が無血のまゝ成功し得べき筈のものではあり得ない。第二次世界大戰こそは、今次大革命の嵐であり、英靈こそ身を以て帝國主義、侵略主義指導者達を譴責した尊き犧牲者でなくて何であらう、唯惜むべきは此の尊き犧牲者達が人類發展の所産たる「新世界の黎明」を見屆ずして既に亡き相拠へて民主主義の享受を分ち得ん事は吾人が惜しみて尚余りある悲むべき事實である。

斯るが故に私は吾々が民主主義國家再建課程に於ける迅速的努力のみが良く英靈に報ゆる道たる事を確く信じてゐる。そして幾十万同胞の血衣を身に纏ひ、幾百万遺族の涙の犠牲を要求しつゝ血しぶきを浴びて立上るもの、これぞ「新生日本」の姿である、この嚴肅と云はうか悲壯と云はうか譬ふ方なき大流血革命の後に來るもの、それは左右の對立、勞資、新舊の對立、プルジョアジーとプロレタリアート等に社會的現實は尚對立と相剋の一大繪巻である、然し乍ら近代民主主義國家が体驗せる曾ての寡頭政治より民主主義政治への大轉換期に於ける歴史的事實を近代民主主義政治思想史が何よりもこれを雄辯に物語つており、對立と相剋の姿は革命史上に於ける必然的課程であり又歴史的運命であらう。（曾て人類が經驗した對立と流血の順序が今次革命のそれと相前後してゐる事は衆知の處なるも過去の革命は國内革命であり、今次革命が世界大戰に發展せざるを得なかつた處に今次革命の本質的性格が窺はれる）

是等の對立的空間の課題は歴史的には「時」がこれを解決するところなるも近代社會を以てこの英靈に對する良心の空洞を滿す事が出來得るであらうか、又斯る大革命が無血のまゝ成功し得べき筈のものではあり得ない。第二次世界大戰こそは、今次大革命の嵐であり、英靈こそ身を以て帝國主義、侵略主義指導者達を譴責した尊き犧牲者でなくて何であらう、唯惜むべきは此の尊き犧牲者達が人類發展の所産たる「新世界の黎明」を見屆ずして既に亡き相拠へて民主主義の享受を分ち得ん事は吾人が惜しみて尚余りある悲むべき事實である。

斯るが故に私は吾々が民主主義國家再建課程に於ける迅速的努力のみが良く英靈に報ゆる道たる事を確く信じてゐる。そして幾十万同胞の血衣を身に纏ひ、幾百万遺族の涙の犠牲を要求しつゝ血しぶきを浴びて立上るもの、これぞ「新生日本」の姿である、この嚴肅と云はうか悲壯と云はうか譬ふ方なき大流血革命の

代はなく又家庭は社會の縮圖であつた。吾々は親界を身邊に注ぐとき、そこに年齢的時代の相違に基く親子の論爭を見聞するであらう。即ち、老人と青年の對立である……

……青年達は一夜作りの鍛き（？）民主刀を眞向からに振りかざして「朝から晩迄働くばつかが能ぢやねえわえさ」と切込めば宿命觀柄付の小刀により削りた幾十年鍛へに鍛へた封建権に依つて一民主主義たあ雨の日にやあ決つて上田へ下る事だか」とハツシと見事（？）に受け止めるー撥へて發せんとする時、先ず社會の細胞たる家庭及身邊の民主化に著目すべきを忘れてはならないであらう。完

開け！諸君の村、諸君の街の指導者の中に封建権を確く握つた德川家康の姿は見へぬか？」と風がさゝやけば「嗚呼青年民主刀！名刀正宗の切味を示すは何時の日ぞ……」と天井から委なき聲がさゝやきはしなかつたらうか？……

こゝに於て私は次代の孝行觀に就て論及する余裕を許されないが、凡らくその在り方に於て百八十度の廻轉を余儀なくされるであらう。

新生日本、そして新世界、吾々は輝く理想に眉を上げ相携へて發せんとする時、先

農業會欄

明日の畜産を想ふ

農業會　高見澤陽一郎

敗戰によつての豐富性は從來に比し一段と强まつてきたのである。斯る基本課題が一變事態に處して農業には國民食糧の增産、農家經濟の確立、過剩勞力の就勞增進と云ふ三國土で、八千萬と云ふ膨大な人口を收容して民主的文化生産性勞働吸收力共に高く然も農家勞働の生産性高くやがて恐らく免れ難き外國農業との競爭に堪え得る如き農業作營の體立が要請されるに至つたのである。かゝる事態に於て農業の經營の改良を圖り、また經營の恐慌低抗力を高める手段として畜産に强き期待が持たれる點になつて來たのである。從つて畜産物の價格は今後經濟快復するに從つて穀物に比し相對的に有利となるであらうと信ぜられるが、畜産の發達は如何なる形態に於て期待されるであらうか、耕地の飼料作化或は食糧作物の飼料化による高級化的畜産は土地が益々狹小となり織り込んでゆくことが大切である。特に本村の如き畑作による營農の多き所では乳製品の利によりこれが奨勵の缺陷を補つてゆくことが健康保持上重要であらう。野菜、前山の如き山間地帶に於て、栗、樫、栃の木の下で綿羊、山羊が木の實を拾ひ蜜蜂が亂舞すると云う光景も强ち夢ではあるまいと信ずる。拔大的積極に遡れたが有畜農業經營として來たのであるが、それは實現には余り發達しなかつた樣である。かゝる有畜農業の發達しなかつた原因は種々あらうと思はれるが、最も大きな原因は畜産物の利用方面に於て我々の日常生活に滲透して居なかつた点にある。主食である米麥は何千年の昔より今以て我々の生活より切り離すことの出來ない重要なものとなつて居ると云うのも生活に密着して居たればこそであり、また經營の安定にも繋がつて居るからである。

畜産物の利用に關聯して重要なのは畝田畑の周圍への飼料作物又は牧草の生産力の增加と、耕地增進にある濃原飼料の節約とである、前者は草種草生の改良、耀作物を數種類適當に組合せて輪作による集約栽培を行ひこれによつて酪農經營を行ふことが好ましいゆき方である、現在の乳牛に對し一段歩の飼料畑が認められて居る所以地の穀作中心の利用方式の改良が問題となる、これに就ては多期裏作への飼料裏作食糧作物に對する飼料の間作或は混居作物の選擇の姿は見へぬか？」と風がさゝやけば「嗚呼青年民主刀！名刀正宗の切味を示すは何時の日ぞ……」と天井から委なき聲がさゝやきはしなかつたらうか？……

こゝに於て私は次代の孝行觀に就て論及する余裕を許されないが、凡らくその在り方に於て百八十度の廻轉を余儀なくされるであらう。

新生日本、そして新世界、吾々は輝く理想に眉を上げ相携へて發せんとする時、先ず社會の細胞たる家庭及身邊の民主化に著目すべきを忘れてはならないであらう。完

投書箱

狡猾泡沫をとばし叫び狂へる共公に一言

（產　川）

君達は非常に偉いと思ふ……

……と云はれて喜ぶ勿れ。しかし君達の今迄の功績は偉大なものである……と云はれて又喜ぶ勿れ。予は人一倍村民主化の畑で生かそうよ。

村民より偉き君達よ、村民に「こうせよ」とは……予はか君達一人に踊られ、村を左右する手をば好ましき新農村民足並揃へての好ましき農村の民主化へと。

顧はくば共公よ、君達の成功せる村内の一、二の事業を吹聽する勿れ。はた父獨狂山を覆へそうとする工作はよし給へ。かゝる爲に學ばんとする努力を、より以上好ましき農村民主化の畑で生かそうよ。

好ましき言？の君達のより良き解譯を乞ふ。

選擧について

M・T生

日本人の基本的人權が、これまで我々の日常生活に滲透して居なかつた点にある。主食である米麥は何千年の昔より今以て我々の生活より切り離すことの出來ない重要なものとなつて居ると云うのも生活に密着して居たればこそであり、また經營の安定にも繋がつて居るからである。

畜産物の利用に關聯して重要なのは畝田畑の周圍への飼料作物又は牧草の生産力の增加と、耕地增進にある濃原飼料の節約とである、前者は草種草生の改良、耀作物を數種類適當に組合せて輪作による集約栽培を行ひこれによつて酪農經營を行ふことが好ましいゆき方である、現在の乳牛に對し一段歩の飼料畑が認められて居る所以地の穀作中心の利用方式の改良が問題となる、これに就ては多期裏作への飼料裏作食糧作物に對する飼料の間作或は混居作物の選擇の姿は見へぬか？」と風がさゝやけば「嗚呼青年民主刀！名刀正宗の切味を示すは何時の日ぞ……」と天井から委なき聲がさゝやきはしなかつたらうか？……

こゝに於て私は次代の孝行觀に就て論及する余裕を許されないが、凡らくその在り方に於て百八十度の廻轉を余儀なくされるであらう。

新生日本、そして新世界、吾々は輝く理想に眉を上げ相携へて發せんとする時、先ず社會の細胞たる家庭及身邊の民主化に著目すべきを忘れてはならないであらう。完

麥類供出！褒奬物資の配給

麥類供出褒奬物資の配給に就ては先般來部落會長會並に配給委員會に諮りて御協議願つて居りましたが、大体に於て品物が入荷濟となりましたので一月三十日の配給委員會に於て、配給方法を決定して戴きまして割當が決定しましたから近日中に配給致しますが、配給方法、配給數量等左記の通りであります。

記

一、配給數量　各部落會長を通じお知らせ濟みです。

二、配給方法点數基準により配給する事とし、点數の算出方法は左の通りです。

イ、農家の点數計算　農家の得点の基準は左の三種で計算します

1耕作反別　耕作反別一〇〇坪に付一点の割合

2人口　家族一人に付二点の割合

3供出數量　右の12の点數の總計を、物品の總点數より差引き、殘りたる点數を供出數量割合に按分せる點本位でなければいけません。

いせに才能がある人でも、屬この反動勢力の巢は自由黨と進歩黨です。

婦人の權利が憲法でいくらきめられても、戰災者、引揚同胞、失業者がいかに、おきの暮な狀態であらうと、勤勞大衆がどんなに一生懸命働いても、あの自由黨、進歩黨を打ち倒すまでは、吾々大衆は死の影が加速度的に增すばかりであつて、絕對に幸福にはなれません。

總選擧及び地方選擧が目前に迫つています。どうか皆さん、自由黨進歩黨にだけはどんな事があつても投票しないで下さい。自分の首を自身でくゝるようなものです。

次に選擧は皆さん本位で行はれましたが、それはあやまりです、人物本位でなく政

ロ、供出物資の点數基準供出物資の点數基準は左の通りであります

一小麥一〇　一米　一六

一大麥一〇　一馬鈴薯二

ハ、褒奬物資の点數基準

作業シヤツ　三

紺織（半反）　一五

軍手　四

簽　一〇

辨當箱　四

作業衣上　一五

女子作業衣　一〇

作業衣下　一五

地下タビ　一九

ゴム長　五〇

作業ズボン　一五

輝　二

和傘　一〇

タバコ十本　二

ニ、右の方法により算出せるものを部落に一括して引き渡しますから、部落會の實情を勘案して配給方法を變更する場合も部落會全員の總意で有れば結構と思ひます。

尙米供出者の分も一應部落會へ渡し致しますが、部落會に於て適當に御願ひ致します

率を高度化すると共に乳牛を適當に夥役に兼用することにより役畜飼養の費用を輕減することが必要である。從來稍もすれば家畜飼養を土地利用から切り離して考へる嫌ひがあつたが以上のべてきた如く兩者を相關聯せしめて經營としての觀点より立地的に考慮することが肝要なことである、かくて始めて有畜農業の目的が把握され農家の實態に即して普及性あるものとなるであらう。

渡部齒科醫院
診療　自　午前八時
每日　至　午後八時
新町王子神社前中井方
保險齒科醫　渡部龍雄

部落通信

十人

一月十九日　午後一時より分團主催にて縣農業會上小支部高遠技師を講師に御願ひし、農地問題につき講演會を開催
二月十一日　婦人會、青年團共催による敬老會を開催
二月十五日　夜分團意見發表會を實施、懇談的な中に熱心なる意見の交換が行はれた。
二月十九日　昨日より村長、村議の選出につき區總集會、評議員會を開催、協議の結果村長、村議候補各二名の選出が行はれた
二月二十三日　分團總會開催役員總辭職せる爲再選擧を施行す、變更せる村團關係役員左の通り
分團長　齋藤輝雄
男子部長　武田正澤
御禮
一金六七〇圓也
右金額敬老會開催にあたり御寄附を御願ひ致しました
る處多額の御寄附を戴き紙上を以て厚く御禮申上げます
青年團　婦人會
區民御一同樣

東前山

一月十三日　青年團臨時總會を開催各部長から本年度計畫方針の發表ありし後修養會を結成す（二一才以下）
一月十七日　女子部修養會を開き甘藷馬鈴薯料理の研究
一月十九日　婦人會の總會を開き役員を改選す
一月三十一日　文化部文藝班にて文集「むらみち」を作成す
二月一日　青年團役員にて南海地區震災地に贈る寄附金を頂きに巡廻す
二月四日　青年團臨事總會を開き文化部副部長辭任につき後任を選擧す
二月六日　婦人會及青年團の合同役員會を開き敬老會の件にて打合せをす
二月十二日　若人の熱演により敬老會を催す
二月十三日　舞台後片附及批評會をす
二月十八日　三夜區民大會を開き村長當區推薦候補を擧ぐ
二月二十日　女子修養會で小麥粉主材の料理研究をす
二月二十一日　青年團臨事總會を開き事業部長辭任につき後任を選擧す

西前山

一月二十日　婦人會、青年團合同役員會開催、敬老會並慰安演藝會の件協議す
一月三十日　厚生部主催卓球大會開催、各班對抗並個人試合施行す
一月三十一日　臨時總會開催
（一）副分團長辭任に關し補缺選擧實施、結果宮澤一二三君當選す
（二）敬老會並慰安演藝會に關し輿論調査を行ふ
二月一日　厚生部員出席、部落案內圖の作成に務む、午後完了設置す
二月三日　体重測定實施す、
二月二十三日　午前十時より國民學校講堂にて敬老會を開催す
二月二十四日　臨時總會開催農民委員會全村加入に關し青年團の進路協議の結果團員は個人の自由意志に依り加入と決定す

新町

一月二十八日　婦人會、青年分團合同役員會敬老會開催について協議す
二月十一日　敬老會開催、老若男女場內立推の余地なき程の盛況であつた
二月十四日　農民組合全村加入に就て東前山區長瀧澤氏の話あり、常會長評議員と共に研究す
二月十五日　分團總會開催ヨ論調査に就て討論會意見發表會選手選出其の他協議す
二月十八日區評議員會に於て農道費用地域別假割に就て協議
同日　區總會に於て村長候補二名村議二名及び左の通農業會理事の選出を行つた
理事　山田義雄
〃　福田武信
二月二十日　分團退團者送別會開催、尙討論會を實施す

手塚

一月二十八日　本村農民委員會執行部の諸氏を中心に懇談會を開催す
二月五日　体重測定を行ふ
二月九日　二十三日開催豫定の敬老會に付て婦人會役員青年團役員集合して當日の打合をす
二月十五日　意見發表會を開催す
二月十六日　婦人會、青年團主催敬老會並慰安演藝會中禪寺に於て開催、笑つて泣いて六時間の演藝も盛大に終る
二月二十一日　臨時總會開催
一、農民委員會全村加入に關し青年團の進路協議結果團員は個人の自由意志に依り加入と決定
二、事業部長辭任に關し補缺選擧を施行、結果吉澤英俟君當選す

山田

一月廿九日　一週間毎夜行われた珠算講習會も今夜を以つて閉會とする
二月六日　今晩より分團員寒夜をいとわず藁細工の講習を十日間と豫定を以つて始むる
二月十一日　區大集會、農民組合全村加入に關し東前山區長瀧澤氏より、以前の農民組合又今度新發足す。農民組合に關し色々と御話を聞く
二月十六日　第二回華道講習會を行ふ
二月十七日　青年團月並例會協議事項。村長村議公選意見發表會の選手選出。各部の計畫の發表等
二月十八日　區大集會村長村議農業會理事。資格審査會提出者を選擧を以つて。選出當選者を推薦する事に決定す
御寄附
一金三拾圓　東川延秋殿
右分團厚生部へ御寄附下さる、厚く御禮申し上げます

野倉

一月二十五日　分團總會
1珠算練習の件
2活花及農業の研究會結成
3敬老會の件決定
二月六日　區長、區協議員を圍んで團員全員懇談會
1區政及區財政について
2青年團の進むべき道等
二月九日十一日　竹細工の講習會を實施
二月十六日　敬老會實施
無事盛會に終つた事を感謝します
二月十七日　敬老會慰勞會並に劇の批判會を行ふ
二月二十二日　分團總會
荒井文化部長辭任、重田儀一君就任。尙分團より吉池秀榮君と竹內つよしさんが區協議員に決定
△野倉農民協和會結成さる。農民の福利增進を目的とし會長に吉池良平氏副瀧澤隆氏外委員四名を擧げ强力に發足せり
△前號訂正
供有總代　吉池庚氏
△當分團の爲左記の通り御寄附下さいました。紙上厚く御禮申上げます。
一、木炭一俵　池田德吉殿
一金八拾八圓也　以上

郡團歌募集！

青年團文化部

眞の民主國家を建設し一日も早く混迷せる現狀から祖國を救はねばならない。
これは若さと純心な熱と意氣を持つ吾々青年に於てのみ成し得ると言つても過言ではないと思ひます、今度小縣聯青に於て郡團歌を募集する事になりました、封建性を打破して祖國再建に進む吾々青年の象徴である民主的な團歌をどし〳〵應募して下さい。

規定
一、團員なること
二、三月中
三、五小節以內四番以內
四、送り先
役場內青年團文化部宛

青年團一ヶ月の回顧

熱血溢るる寒夜感激の意見發表會開かる

本會の目的は團員個人の自由の意見の發表にして話す者も、聽く者もそこに一つの自由な思想を見出すものである
意見は色々あるだらう。然しその人間の强い信念から吐き出る熱言はあく迄も尊重されるべきものであつて、討論會とは本質から異るものである。この点今回の講演者の態度と內容は我々に多くの示唆を與へたものであることを確信してゐる。題目と氏名は左の通りである
十人　武田省吾（村政と青年團）
野倉　瀧澤幸（農村文藝に就て）
東前山　中島くみ（今年の道祖神に就て）
學校　校長先生（六、三制に就て）
手塚　瀧澤英一（農村民主化への道）
〃　伊藤智佐子（農村民主化への道）
山田　竹下なほ子（自然と共に行く）
〃　東川周（農村藝術に就て）
〃　竹下和夫（今後の農業經營と農業恐慌に就て）
手塚　瀧澤幸三（今後の農業經營に就て）
東前山　竹內智（勞農テイケイに就て）
新町　田村道德（偶感）

○總務部

（日誌を含む）
△村團役員會
二月八日　於役場
左記の通り選任す
1、農業會經營協議會委員　重田勝人、荒井時雄
2、教育委員　宮下榮法、小池恭正
3、上松線省營バス促進青年委員會委員　大庭信人、齊藤輝雄
△五ヶ村連青部長會
二月九日　於鹽田公民正副團長並に各部長副部長出席
△郡連青部長會
二月十六日　於富士山國民學校　各部長出席
△村團役員會
二月十八日　於役場
農民委員會全村加入運動に就て、發起人瀧澤由廣氏を圍み座談會其後諸問題を協議せり
△村團臨時總會
二月十九日　於學校公選村長、村議、資格審査申請の推薦を行う
△村團役員會
農民委員會全村加入問題に關し協議
△二月二十三日　上水內郡若槻村に團員數名派遣同村農民組合並に青年團運動狀況視察せり

○文化部

△五ヶ村文化部長會議
二月二十三日於別所青年會場。曲尾井口出席

○事業部

△藁靴講習會實施
二月二十五日九時より國民學校に於て
講師　別所村青木留次先生
團員男女相當數出席、眞劍且和氣靄々として受講十七時終了す
△酪農に關する座談會
二月十五日　農業會主催にて開催せられ多數村民團員出席せり

青年講座開く

主催　青年團文化部

左記に依り青年講座「憲法講習會」を開催致します。多數團員は勿論村民各位の御受講をおねがひ致します
一、日時　三月六日十三時より
一、場所　國民學校第二講堂
一、講師　上田高等女學校長　丸山稻先生

農村の祭典！

近く農藝研究並品評會開催

主催　青年團事業部

青年團事業部では、農村工藝の劃期的發達を期し、豫て藁加工の講習會を開催してその線に向ひつゝありますが、今回左巳要領に依り、農藝研究並品評會を開催する事に決定致しました。
要領御含みの上、團員は勿論、一般村內の皆樣に於かれましてもどうぞ多數御出品展覽に附し御來觀下さい。
尙當日購入希望者は會場に於て、事業部を通じ御申込み下さい。

記
一日時　三月十六日十時開場
一、場所　西鹽田國民學校
一出品物　イ藁加工品
ロ纖維加工品
ハ農產加工品
ニ其の他
一、備考
1團員一人に對し草履或は草鞋何れか一品を出品賣品とす
團員にして草履、草鞋以外の品を出品するものは賣品、非賣品の區別をして出品のこと
2村民の出品物も賣品、非賣品に區別して出品の事
3右賣品の賣上代金は團事業運營資金として處理すること
4研究、創造等に關して、出品困難なる事項は說明書のみでも可、これを公開致します
5出品物にして優秀、佳作品は審査の上若干の賞品を呈します
6出品物にして非賣品は會終了後速に返却します
7出品物添付用紙は事業部で用意します。集品の都度一緒に御願致します
以上

卓球大會開催のお知らせ

主催　青年團厚生部

來る三月九日八時より國民學校に於て青年團各分團對抗並に個人の卓球大會を開催致します。各分團共猛練習中の事と存じますが當日の盛會を祈つて居ります。

編輯後記

▲編輯室はどうしたのだとしかられても、何とも申譯ありません。
二月は特に色々の行事や問題が多く、その中選擧資格審査の問題や、農民委員會等大切な記事が多かつたので遂に一日二日と延ばしてこゝまで來てしまひました
次號からは充分注意して皆樣の御希望に添ふべく努力致します。
△大庭啓弘氏御執筆の小說「野に叫ぶもの」は第一回掲載のみで紙面の都合上割愛して居りましたが、この原稿は非常な大册で月刊の時報としては數年連載を要し現在の狀態では當分見込みないので、一應休載の事と致します。當村を背影とし青年の熱情溢るゝ內容は吾々に與ふる處極めて大なる傑作でありましてこゝで休載するのは誠に殘念であり讀者の方々にも申譯なく存じて居ります。何卒御諒恕の程を……
△先に述べた通り意外に記事が多く且山積する原稿は編者の決斷の余地を與へず本號は特に二頁を增刊し尙二月、三月號を合併致しましたから御諒承下さい
△發行日の嚴守の爲原稿募集の締切りを四月號より左の通り改正致します尙要領を再記致しておきますから益々つ振て御投稿ねがいます
1、締切　毎月十五日
2、投稿先　役場內青年團文化部宛或は左記宛に出して下さい
十人　武田省吾
東前山　中島くみ
西前山　瀧澤新一
手塚　市村忠雄
新町　福田昭子
山田　金井正
野倉　重田儀一

文藝欄

短歌

○初春　金澤　鐵城

龍王の森を流るゝ水の音きいて居らねばならぬごとくに

〃

雪解の道は凍りてさびしさの來る人もなく我一人ゆく

〃

霜柱ふみてこの朝牛舍ほる年たちてけふ初仕事せり

〃

いく朝も肥をかけたる麥畑雪解けるけふ色よかりけり

〃

米の松夕となれば風の音うつりきてはやみとせ迎いり

○雜詠　西前山　利之

夕空に星生るゝ頃坂道を一日のつとめ了へ上るも

〃

ひそやかな思ひ出を繰りつゝ屋根深めたる灰色の空

落葉松

道祖神まつる窟がうつ太鼓ひねもすなりて峽もにぎはしむら赤き錦木のやぶ

〃

朝寒し爐端に坐して湯のたぎる一つの音に耳澄し居り

〃

仰臥しの吾が呼吸づかいかけかり聽診器そと冷くふれぬ

〃

現實をじつと見つめてたちろがぬこのひとゝきの心おちいぬ

〃

掃く雪にまぢれる土のほのかにも黒きを見れば春近づきぬ

池田　里子

嵐止み洗える如く曉の空輝きて山茶花の花

〃

幸うすき家とおもえどあゝかと朝のかまどの火は燃えてあり

流れ

この夜は雪になるらし家々の屋根深めたる灰色の空

落葉松

俳句

池田　里子

朝雀庭木の雪を搖りこぼす

M　Y

落ぶくれて母行き給ふ夜の常會

〃

幾筋も杉の木の間をもる冬日

詩

○落日に思ふ

中島　くみ

たそがれのしづまに浮き出でし雪山

空に浮遊する金色にふちどられし雲の一片

皆落日の陶醉にそのオパル色の光流にはかなく光る夕暮の一時あゝ！などて我その美をとゞめ得ずとは筆にも口にも……

その一瞬の美しきものなるに

趣味に就いて

新町　M　Y

「人はパンのみにより生きるものではない」と云ふ言葉がある。私達は何かしら精神的なものの新鮮なものに憧れるそれに興味を持て經驗し懷とする。趣味は好奇心の具体的な一つの現れである、好奇心を持たない人間は眠れる人間、機械である。私達の生活を豐富にし、愉しくし、生き甲斐を感じさせる所のものは好奇心である。と思ふ、すべての文化の源泉は好奇心である。エジソンの好奇心、マルコニーの好奇心、文學、美術、音樂、その他あらゆるものはこゝから出發し、又好奇心の支持によつて存在して居る。併し私は今こゝでさうした偉大な好奇心について云はうとして居るのではない。職業の片隅で、そしてその日〳〵の片隅で、私達の好奇心に小さな滿足を配給して與れる趣味について少しばかり書いて見樣と思ふ。

私達の趣味は上下あらゆる部面にわたつて居る、併しこれを研究、創作、蒐集、の三つに分類する事が出來る、これは文學、繪畫、音樂、彫刻、建築、工藝、等に對する趣味の態度を分類したものであつて、例へば工藝の場合を言ふならば、いろんな工藝品を蒐集して眺めいる事に樂しみを見出す人と、自ら鋸や鉋を取つて何かしら造り上げる事に興味を持つ者と、工藝品の材料、樣式等について種々研究する事に滿足する人とがある譯である。ある人はこの三つの態度を全部持つてゐる人もあり、一つだけで滿足する人もある。いづれにもせよ趣味を持つと云ふ事は、それ丈その人の生活が豐富になり、洗練されて行く事は云ふ迄もない單純な趣味でもいざ始めて見ると實に豐富な内容を持つてゐる事が解るのである。趣味の中でも蒐集趣味は非常に多く、次ぎが創作、研究、と云つた樣な順序になつてゐる、すべて趣味の骨は、程々にすると云ふ事である、この度合の測定を誤ると偏執狂に成つたり、商賣人に成つたりして破産したりするおそれがある。私はすべての女性にはつきりした趣味を持つ事をおすゝめしたい、それは一人でこつこつと樂しむのもよい又グループを作つてお互ひに協力して行くのも良い、斯うして結ばれた友情は深く且、篤いものである、又さうした趣味は人々に視野をひろげ、社交と云ふものゝ愉しみを教へるものである。出來るだけ多くの異つた職業、生活、環境を持つた人間に觸れると云ふ事はそれだけその人間が豐富な經驗や知識を最も効果的に持つ事であると思ふ。それでは困るからどうかして教員ストはやめひとも要求が通るよおに應援をしているが、要求は通りそうもないようだ。電氣や鐵道などはすごい要求を通そうとしているようだが、先生の要求は通らないような氣がする。僕は先生方にお金をあげて、ストなどはやらないようにと思います。近所のおぢさんなどは年寄なのでストが何だかわからないので「教員のストがあるものか、教員がストをしたら農家もストをおこしてやるなどしなくてもいゝよ」などといふ。僕は年寄だからと思つたが、今は電氣もあがり、鐵道も、それから日用品などもあがつたので先生もくろうでやりきれないというので教員ストになつたのです。

今の僕のインフレをしらないのだ今は先生方が上田へ行かれたから早じまいだ」といつたら母さんは、「あゝ新聞に出ていた二、一も來て先生もストになるか」と近所のおばさんと話していました。

僕は晝を食べていると友達が呼びに來たので遊びに行くとなりのラヂオが聽合軍がなんとか言つていた、そのあと耳をすましていたが電氣の工合でよく聞えなかつた。夕方になつて家に歸ると母さんが「スト停止になつた」と言つた。僕は母さんはよくわかつたもんだと思つた。あゝストを心配しているのでそんな事はすぐ耳に入るのだと思つた。

夕飯を食べお茶を飲みねどこについてうつ、うつ先生方の要求が通つたかなあ、と思つてゐたが、朝となりのおばさんが「マッカーサー元師の一言でスト中止になりました」といつた。僕はそれでは先生方は要求が通つたわけでもない危ないと思つた。それでも僕達は學校へ行かれるのだなと思つた。

「あゝよかつた」と母さんは言つた。

朝まだ早い中に先生が「今日は學校へ行くように」と通知に見えたのですぐに用意をして學校へ急いだ。

やつぱし朝會で校長先生のお話は僕達にとつてはうれしく思つた。

校長先生は「まだ先生達のお願ひは入れられないのだからへこたれずに頑んでいる」と僕はまだ心配でなりません。今日は先生方の顔もちがうようでした。いく晩も部落を廻つていた先生方の御苦勞の樣子が浮んでいました。

寒中御伺ひ

龍王堂療院

西前山　松井清吾

郷土誌解說

……池の今昔雜題……

天籟

其の三

古來瑞穗國を以つて任ずる吾が國も亦米作に直接な關係をもつ池、溝の施設の記錄が、上代史上已でに厭然たるものがあるは寧ろ當然であらう。勿論其れは當時の首都に近い近畿の地に限られたもので、都になど程遠い此の地方まで其の設備を見るにいたつたことは、ずつと後代のことたるは想像に難くない。

大寶令發布以來班田收授の法が實施された。その條理制度の遺跡とおぼしきものが、本郡内にも十ケ所も考證されてゐるが、其の中に中鹽田村の上本鄕、中野と續いて吾が鄕土の平地部に當る十人、新町、手塚、山田等の擧げられてゐる所を見ると、此の地方は早く已でに開拓され、聚居であつたことが判る。隨つて池、溝の設備なども或は相當遡つて考へられるかも知れないが、不明である。池の創設年代等にいたつては全く我が國内を擧げて、あのチヤンチヤンバラバラの盛んであつた天鬼天正から、戰國の世の終末期、此の地は恰も武田氏の所領となつた頃、各地の大名小名は利己的意識をあつたらうが、兎に角戰國的施政から目覺め、その反動としてか戰國後の疲弊困憊した民力涵養の必要さを痛感し、關ケ原和的民政にその意を注ぎ出したの上本鄕、中野と續いて吾が鄕土の平地部に當る十人、新町、手塚、山田等の擧げられてゐる所を見ると、此の地方は早く已でに開拓され、聚居であつたことが判る。隨つて池、溝の設備なども或は相當遡つて考へられるかも知れないが、不明である。池の創設年代等にいたつては全く我が國内を擧げて、あのチヤンチヤンバラバラの盛んであつた天鬼天正から、戰國の世の終末期、此の地は恰も武田氏の所領となつた頃、各地の大名小名は利己的意識をあつたらうが、兎に角戰國的施政から目覺め、その反動としてか戰國後の疲弊困憊した民力涵養の必要さを痛感し、關ケ原和的民政にその意を注ぎ出したの創設期の初期ではあるまいかとは鄕土史家の定論らしいが然しその當時の池たるや、現在此の地の各所に見る完備したものではなくて、規模の小さい原始的な今日有る池の基礎をなすものに過ぎないと見るべきであらう。

其の後戰國の世も終結を告げて平和克服、德川幕府は創立された。初期以來幕府は和平工作に是れ努めたため、各藩も亦平和的政治機構のもとに爭ふて産業奬勵、民力涵養の施設經營に專ら乘りだした。當時此の地の領主田氏、仙石氏、續いて寶永三年其の移封後交替入部した松平氏共に累代の藩主は、所領内里民の米穀その他諸種の增産奬勵にこれ努めた。

吾が鄕土の如く常習的旱害地は鄕土史家の定論らしいが然しその當時の池たるや、現在此の地の各所に見る完備して極力池の改修築又は新設の池普請工事を督勵した。その經費負擔は表面上或ひは九官一民などと稱してはゐるが當時領民側の勞負擔等は生やさしいものではなかつた。

上田藩領内には池が多いが、殊に川西鹽田盆地内の各村部落々々には非常に多くある。その大部分は藩政時代のものであつて、昭和九年起工、十三年竣工を見るに至つた本村澤山の池や、最近完成された浦里村當繩の池、又は望月村大澤の池、別府村寢宿の如く近年新設されたものは異例の修築は大普請であつた。當時、工事の一班を知るに足る一例として記錄によつて書いて見ると。官費人足二萬一千餘人、釘二百七本、かすがひ百三十分、拜借金五十九兩、是れは藩費で補助した譯だが、その他此の池の組合村にも手傳、新町、野倉、中野舞田、本鄕、十人では、買上げ地の眞高十五貫九百八丈、功千百六人、大工百三十七人、新四十八駄、金三十一兩四百三十一文、の負擔があつた。從つて總計費は官民通計のものである。

なほこの池は其の後約二十年二四二年）新築。など主なる池普請が行はれてゐる。

前に記した元祿五年の手塚池今本村内主要の池に就いて見ると藩政當時、手塚池は元和八年（一三二六年前）增築、元祿五年（一五五四年前）大改修是等の事は後にも書きたい）正德三年（一三三年前）增築山田池は寬安三年（一二二九年前）修築。甲田池は寬永十七年（三〇六年前增築、享保九年一二二二年前）修築。山田の新池は寬延三年（一二〇〇年前）新築。鹽野池は寬永元年（三四二年前）新築。其の十年後正德四年增築。荒池は安永十年（一六三三年前）增築（是れに就いては後にも書きたい事がある）不動池は文政十年起工、同十二年（一一七年前）新築。など主なる池普請が行はれてゐる。

前に記した元祿五年の手塚池三十四兩二分七百一文を要して修築工事をした。

當時普請工事に當つて必要な資材である材木、釘、カスガヒ、繩、等は給與され又大工、木挽等の職工も來た是れは藩費で補助した譯だが一日米一升宛の扶持米があつた。

鹽野井池の新設は前記の寬永元年、名藩主仙石政明の時代（その二年移封）であつた。當時は民力が困憊の狀態であり、小規模に出願したため、その後水量の乏しいのに苦み十年後增築工事したのが現狀である。新築當時の經費としては池成御高八百十八丈、堰成御高八百十二丈、堰敷高六百七十八丈、扶持米一人一日七合五勺、その他御手當米並びに諸入費資材は悉皆被下たものである。

不動池は寬保二年八月の洪水に龍澤から龍王にいたる山腹の崩潰があつた。その一部を貯水池とせんとして文政十年三月起工、明後十二年三月竣工した。當時經費は總人夫一万六千百七人、大工六十人、柚三十人、かすがひ三十本、五寸釘百本であつたといふ。因に所謂「寬保の大洪水」は此の地方前代未聞と言はれたもので、上田領内二萬七千石の損毛、藩では特に幕府から五千兩拜借して領内の諸損害善後策の資に充てた。領内の流失家屋六百七十戸、流死百九十六人、鹽尻村秋和昌輝寺境内に今もある千人塚は流死者の爲の慰靈の碑である。

西塩田時報

第四號

發行人　小池清喜
編輯人　曲尾重德
長野縣小縣郡西鹽田村手塚
發行所　西鹽田青年團
上田市馬場町
印刷所　秀信社

幸福になる！ 働くものが民主政府は總選擧で

總選擧に當り國民はいかにその貴き一票を行使するか？　聞け!!

村民の血の叫びを！

總選擧は正にたけなわです。村に町に縣に國に、新らしい私たちの政府が樹立されるかいなかはこの選擧によつて決まるのです。私たちは、私たちが幸福になるためによく〳〵考えて投票したいものです。

左にかゝげる村民の聲をごらんになつて再び思いをこゝにいたし、心をきめましよう。

（時報部）

自覺して投票せよ

私は昨年の選擧のときは、いろ〳〵よくわかりませんでしたから、深く考えることもなく、うまいことをいうえらそうな人に投票しました。そのうちだんだんと私の投票した人が、大した能力がないばかりでなく、自分たちのためにならぬ人であることがわかつてきました。選擧のときに言つていたことをちつとも努力してくれない代議士にあいそをつかしました。どうしてこんなことになつたのかと、私は憤りつゝも心をおちつけて考えてきました。そのうち彼らは國民をうまい言葉で釣つたあとは、ただただ自らの利益のためにばかり生きるきたない人間であることを見破りました。

また、政黨が大きな力をもつ國會には、人を選ぶより政黨を、そしてその中のよい人を選ばねばならぬことを知りました。

いまのように、働くものが損をする政治はだめです。正直者がとくをする明るい社會を私たちの手でつくることが大切だと思います。

今度の選擧では、こんなばかな目にあわぬよう、誰に投票したら、苦しむ農民が解放されるか、日本が眞に民主化されるかをよく考えて投票します。誰のためでもない、自分たちのため、みんながこの自覺のもとに投票していたゞきたいものです。

（農耕生）

女性解放えの一票を

多くの人が女性解放を叫び女性自らもそのためにたゝかつている。そして女性の解放は民主化のバロメーターであるとまでいわれている。しかし女性の皆さん、しずかに考えてみましよう。私たちは解放されたでしようか、解放されつゝあるでしようか。いゝえ、言葉の上に於てはともかく、實際面に於て私たちはほとんど解放されておりません手近かな台所生活や婚姻問題等にしても――。憲法で女性の權利を規定し、また民法がどんなに改正されようと、現實生活における封建制はつよく、女性の解放はちゝとして進みそうもありません。農村ではとくにそうであります。どうしてゞしよう。一言にしていえば、女性の解放は民主々義革命の後にこそもたらされるものなのです。言葉でいうばかりでなく、眞に日本を民主化し、現實生活の桎梏と封建制の重壓より女性を解放してくれるしつかりした方針をもつ民主的政府ができなければ、女性の解放は絶對に實現されません。ですから日本を民主化し、私たちが解放されるためには、本當に民主的な方針をもつ政黨をこそ支持すべきです。私たちをよりよく生かしてくれる政黨えこそ投票すべきです。できることならいまゝで通りにしておこうと考えているような人や、政黨はだめです。誰が、そして何よりどの政黨が私たちの眞の味方であり、私たちの解放と利益のためにたゝかつてくれるかをよく考えて投票しましよう。

先日各地で行われた、國際婦人デー大會では數多くのスローガンがかゝげられましたが、それらの大會では「選擧には勞農階級の代表を送れ」「民主選擧で人民政府樹立」「自進（民）その他の反動政黨には投票せず」と決議し、女性を解放せよ、女性に文化と休養を與えよ！と叫んでおります。このように多くの女性は自覺してきました。ことに勤勞女性の逞ましい生長ぶりはおどろくばかりです。

皆さん、いま、女性解放をもつともよくたゝかいとることができる選擧が行われているのです。女性解放は私たちの手によつて―民主日本建設は私たちの手によつて、この心意氣によつて一票をもつともよく生かしましよう。

（東前山一團員）

投票のめあて

四月選擧はいまその眞唯中にある。我々はこれにもつと關心をもつべきだ。我々の爲の政治がなされて、はじめて我々が選擧した効があるのである。それには我々を眞に理解している我々の代表を選出して政治をやつてもらはねばならない。しかし今度のように宣傳が制限されており、ときたま候補者がきて演說をしてもよいことばかり言つて惡いことは決して言はぬから選擧なれないものは迷ひがちだ。

我々は何を目標として選ぶべきか。人か、政黨か。マ司令部の聲明通りそれは政黨である。なぜなれば、その人格がいかに立派であり、學識が深くとも、そのぞくする政黨がだめであれば、政黨政治であるいま何にもならない。政黨によつてのみ我々のためになるよい政治がなされるのだ。それを無所屬に投票するは無關心もはなはだしいと言はねばならない。

「こんな世の中がつゞけばこの先どんなになつてゆくことやら」と嘆じ乍ら、なぜこんな世の中であるかを考えようとしない。我々はもつと〳〵政治的關心を高める必要がある。そしてこの選擧によつてなされる政治は、我々の生活に直接ひゞくものであることを知り、我々のためによい政治をしてくれる政黨にこそ賴り、その政黨え投票すべきである。

昨年の選擧によつて大多數をしめた政黨は、いかに我々を、このインフレと世の混亂より救うことができたか。もし我々が今度の選擧を再び無關心のうちに行つたなら、またしても今まで通り、いやそれ以上の苦しい世に生きなくてはならないのだ。

ストを未然に防止するも、また一部特權者の支配をなくするのも、我々が民主的に選出した我々の代表者の政府によつてのみ可能であることをはつきりと知り、國を明るくすることができるよう正しい投票をしてもらいたい。

（さとる生）

私達の味方

昨年四月の選擧では保守陣營が過半數を占めた。我々國民の大多數は勤勞階級でばないであろうか。否國民の九五パーセントは勤勞人である。それにもかゝわらず、このような選擧の結果、我々はどんなにか苦しい一年を血と涙ですごしてきたことであろう。我々の政治的貧困、不勉强、無自覺によるあやまつた一票こそ、この苦しみのもととなつたのである。この点農民はとくによく考えてみるべきだと思う。農民の中には自ら選んだ者によつて自分たちが苦しめられていることを自覺しないものがいかに多いことかそんな人にかぎつて「敗戰國なのだから誰がやつても同じことだ」という。これはその人の無知と不勉强、生活えの無關心を表現する以外の何ものでもない。何事も人まかせにする―このような考えこそ日本の民主化をはゞみ、働く國民の苦しみを永續させるものである。

日本の民主化は我々が當面する最大の課題であり、また最高の歴史的使命である。そして今度の選擧は、農民解放と日本民主化のため最も大切な行事である。今後のよい社會をつくる基となるこの選擧に於て、我々の代表は我々のためにはたらくものを選ばねばならない。國民の大部分をしめる我々農民、勞働者、その他勤勞者のためによい政治を行う民主政府を實現させることは、我々の自覺した一票の集積によつて可能である。我々ののぞむ平和革命のなるかならぬかはこの選擧によるところが大きいのだ。愛する日本を民主國家とするため、古い慣習を打破し、情實にとらわれることなくこの重大選擧を嚴肅に行いたい。

働く者が幸福になる民主國家は、我々の代表を選出することによつてのみ建設されるのである。

（苦勞人）

民主日本建設のため あなたの一票は 働くものの代表え

私たちを
封建の桎梏より徹底的に解放し
困苦と窮乏から救い
國民を獨立と平和と自由の中に
明るく豐かに生活せしめる
道ばこゝにひらかれる
民主日本建設のため
投票は
働くものゝ代表え！
働くものゝ政黨え！

投票日

四月二十日	參議院
四月廿五日	衆議院
四月三十日	縣會
四月三十日	村會

棄權せんと思う婦人え

長い間の封建制から脱却して、女性解放が男女同權が叫ばれ、私たち女性に參政權が與えられてより、こゝに二回目の選擧が行はれております世事にうとい女性が先づ第一に選擧に對する認識を深めなければ、民主國家建設にふさわしい議員の選出はできないと思ひます。

私この度の縣知事選擧に、第二投票區に終日出席し、分擔事務に接しておりまして、この日の選擧の狀況を見ましたところ、昨年四月行はれた衆議院議員の選擧にくらべて有權者（殊に女子）の熱意のなかつたのには大變驚かされました。女子の棄權者數は男子の二倍であります。棄權者一人〳〵の意見ははつきりわからないが、或る中年の棄權婦人は「今の世の中は常に亂動的であつて、こんな時にはどんな人が先に立つても皆の滿足するような仕事はできる筈はない」と斷言し、また「だれが縣知事に、また村長になろうがそんなことは一向かまわない」と言はれ私は憤慨しないわけにいかなかつた。

あまりにも多い棄權者の全部がこのような考えを持つていたなら、建設途上にある明るい民主國家が危く崩壞してしまいはせんかと不安の念にかられてなりません。これから先、四月中に後三回の選擧が行はれますが、そのときこそ考えをあらため、あの人ならばと確信のもてる人を、あの黨ならと信頼できる政黨え投票し、私たちのよき代表として選出しようではありませんか、私たちはせつかく與えられた參政權を最も有効に用いたいものです。

（コミヤマ）

聲の青年

ポッダム宣言を味讀せよ！

日本が受諾したポッダム宣言は連合國が勝を誇つて我々におしつげたものでなく、日本自身の將來のため至高なる要請である。日本のあり方と進路はこの宣言に明白に示されている。民主々義革命が進行しつゝある現在、我々はこの点を充分銘記しなければならない。この宣言を忠實に履行することわ成々の義務であり



よろこびのつとめである日本わこれによつて新らしい民主國家として建設され、生長してゆくのである。それにもかゝわらずどうであろう。ポッダム宣言の履行どころか、これを讀むものすらいたつてすくないなさけない狀態である。こんなありさまであるから、多くの考えちがいが生じ易いのだ。

この宣言の精神により、日本國新憲法わ主權が國民に存することを宣言した。新憲法によつて國民の思想、良心及び學問の自由、集會、結社及び言論出版その他一切の表現の自由わ保障され、國民わすべて基本的人權の享有を妨げられないことになつた。しかしこの憲法が國民に保障する自由及び權利わ國民の不斷の努力によつてこれを保持しなければならない（第十二條）「すべて國民は健康で文化的な最低生活を營む權利を有する」（第二十五條）とあるがいまの我々わこれによつて、どんなに權利を主張してみても容易に、健康で文化的な生活をいとなめそうもない。そうだ、我々わ自らのたえざる努力と奮闘によつて、これを獲得し保持しなければならないのだ。

國會選擧わ目前にせまつた我々わこの選擧によつて「國民の自由意志にもとずく責任政府の樹立」（ポ宣言十二）という重要なつとめを行わねばならない。ポッダム宣言の實行わ日本の民主化である。この後にこそ、日本は解放され、獨立した平和國家としてたちあがることができるのだよろこびの日が來るのだ。

青年よ、ポッダム宣言が日本に成り、新らしい民主國家が一日も早く建設さるゝよう奮闘せよ。我々は人類解放の輝かしい歴史の一頁に日本の解放を自らの手で書き記さねばならない。ポッダム宣言を味讀体讀して、人類の歴史にたえずひるがえりつゝ進む、解放の旗を、我々青年の手で高くかゝげようではないか。

（文化部）

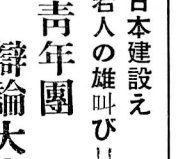
新日本建設え
若人の雄叫び!!

青年團辯論大會

日四月四

夜、役場階上にて、青年團辯論大會を開催。各分團代表の熱辯に多くの聽衆も胸を躍らせた。しばらくの間に青年はめざましく生長し、政治、經濟、社會面に關心をもちはじめたのがだつた。青年わ眞理と正義を熱愛する我々はともに學び、ともに論ずることによつて、あらゆる社會面に進出して、民主日本建設に奮闘しうるよう努力したい。こゝに、當夜出場壇上の一部論旨を載せ、大方の參考に供したい。

附―關正道、鷲原とみ江の兩君わ、鹽田五ヶ村辯論大會に出場し熱辯をふるわれた。（文化部）



"女性"と"家"

東前山　鷲　原　とみえ

私達が故郷を離れて遠く異鄉の地に明け暮れする時、荒い世の波風に叩かれて崩折れようとする時、何時も私達を慰め勵ましてくれたのは、故鄉の家だつたのです。

戰災の孤兒が、又燒け後へ歸つて來た復員の軍人が、寄る邊もない身を欺いて惡の巷に迷ひ込むのも、傷付いた心をやさしく抱き入れてくれる暖い家庭が無かつたからだと思います。

私達の家に初母が居ります母親の雪の降る冬の寒い朝でも一人早く起き出でゝ食事の世話をしてくれます。

昔若い頃、どんなに体が疲れていても、風邪を引いてどんなに頭が重くとも我慢して一人起き、食事の仕度をし乍らお掃除を濟ませ、身繕ひを整へて家人の起き揃ふのを待つてゐた、嫁住みの習慣が、やがては子への愛情と變り「若い者わ疲れてねむいのだから」と云つて私達を何時までもそつと寢かせて置いてくれました。

父親の目を忍んでまでも娘に着物を買つて與へ、息子に小使をにぎらせた母親も隨分多かつた事と思います。

母と子わ冷御飯に魚のシッポを噛り乍らも、家長である父親に對してわ、炊き立ての御飯に晩酌を添えておとりもしました。それでも尙父親からわ「御飯の炊き方が惡い」とか、汁の味が濃いとか、淡いとか云つて小言を云われます。そんな時にも大ていの家の母親わ「濟みません」と素直にあやまつて來たのです。

家庭内に起つた重要な問題に就いてわ、婦人わ殆ど相談相手にされませんでした。たまに此方から心配してその問題に觸れようものなら、一たまりもなく「女如きの知つた事でわない」とけなされたものです。

これが即ち女性をして男性の隷屬せしめ、女性の自由を束縛するも甚しい從來の、家長絕對主義の家族制度であつたのです。

それにわ勿論女性の自覺が足りなかつた事わ申すまでもありません。少しも頭をもたげようとわしない、少しも向上しようと努めない、唯男性の人形として可愛がられる事のみ幸せであるかのように思い込んで來たのです。

經濟的にも全く無能力者であつた女性わ唯、與へられるものを消費する事しか知らなかつたのです。そのために、夫が著飾るような侮辱を受けても、妻わ夫に何等の抗議を申込む事すら出來ず、離婚わ多くの場合、男性の側から成されて來た從來でわ、自分さえ何事も耐ひ忍んでいれば自分さえ自由を求めなければ家庭わ圓滿に治り、又自分も此所に置いてもらわれるのだと云う、悲しい諦めから、幾多善良な女性が忍從と束縛の淚の蔭に葬られて來た事でしよう。

幸にして新しい時代に生きていた私達わ、終戰と共にあらゆる權利や、地位や、自由を與えられました。

一日の勞働に疲れも厭わず夜おそくまで愛する者の仕事着を縫うのわ、女として幸せな事である筈ですが、それを身に纏ふ男性わ常に、女性の勞をねぎらい、感謝する位の氣持わ當然なくてわならないと思います。

口角泡を飛ばして世情を論ずる所謂、人格者を夫とする婦人が、何も勉強する事も出來ず、何の希望をも持ち得ず唯、默々として牛馬の如く働かねばならない女性であつたならば、折角の人格者も隨分見劣りのする事でしよう。

即も新時代の男性わ、終日家人と共に野良に出て働き夜わ又、家庭の雜務に追いまくられて、新聞を讀む暇すら持てない女性のために、夜わ新聞を讀み、又色々と新しい知識を興へて遲れ勝ちな女性を常に自分の隣の座を占め得る女性であらしめるべく、何處までも向上させてほしいものです。

そして家庭わ常に平等で自由な明るい世界でなければなりません。

私達わ自分自身の自由を求めようとして、家へ來たお嫁さんをより一層束縛して來わしなかつたでしよう。私達が唯徒らに自由を他にのみ求めて現在のまゝの家庭に入つて行きますと、其處でわ必ずしも無自覺に自由の權利を亂用するお嫁の專橫振りに、今迄親子母も、子も、嫁も、皆平等の權利を行使し得る、そして互の人格を尊重しあう、眞に明るい、住み心地よい家庭を私達の手で建設しようでわありませんか。そうする事わ又自分自身をも解放する事になるのだと思います。

結局私達わ、從來の家長絕對主義の封建的家族制度を打破して、新しく私達に與えられた權利や、地位や、自由をよく勉强しよく識別して、之を活かし、一日も早く男性のよき相談相手となり、よき協力者となるべく一生懸命走らうではありませんか。

私達女性わ私達の力で私達を解放するのでなければなりません、それ故に、私達わ今私達が住んでゐる家庭から、先づ根本から改革して、父も母も、子も、嫁も、皆平等の權利を行使し得る、そして互の人格を尊重しあう、眞に明るい、住み心地よい家庭を私達の手で建設しようでわありませんか。そうする事わ又自分自身をも解放する事になるのだと思います。

結局私達わ、從來の家長絕對主義の封建的家族制度を打破して、新しく私達に與えられた權利や、地位や、自由をよく勉强しよく識別して、之を活かし、一日も早く男性のよき相談相手となり、よき協力者となるべく一生懸命走らうではありませんか。

四月選擧に關する
總司令部民政局聲明（抜萃）

『もし國民がほつするならば日本政府のあらゆる部門の編成わ、完全に變る事もあり得る』

『歷史に例を求めても一國民が平和的な手段、すなわち總選擧を通じて、一時にこれを變化しうるような機會を與えられた事わきわめて少ない』

『ポツダム宣言の目的を達成する重要な手段の一つとして、完全に自由公平な選擧を實施する事の絕對的必要性を、占領軍代表として總司令官が重視してゐる』

『日本でわ最高の立法權は國民から生じ、國會の手に委ねられる』

『自分自身の利益や、せまいはんいの友人たちの利益のみを考えるという古い型の政治家でわ、新しい地位で何事も出來ない。負擔と責任があまりにも重大だからである』

『選擧が終れば、日本の國民にはその行爲の標準をつくつた事に成り、自分自身の先例を決定する事に成る。こうした理由によつて國民わ今や自分自身の政府を村に町に都市にそして府縣に建設しつゝあるのである』

青年よ立あがれ

手塚關正道

人間わ元來自由平等なものでなければならない。此の自由を持つ所の人々が、自分等の力で自分等の家庭を作り上げ、自由と平和安全の中に正義に基いた、義務を果すのが人類社會の普遍的原理で有ります。然るに長い間の封建制にとざされて來た爲、少しの自由も無く一部の支配階級或わ官僚財閥の爲に唯々奴隷の如く働き續けて來たのです。たま〳〵大平洋戰爭によつて敗戰と云ふ悲しい痛手を受けましたが、しかし此の敗戰によつて、ポツダム宣言の精神に基いた、新憲法が制定され、地方制度が改正ざれました。又一方で わ農地制度が改革せられて、デモクラシーの本旨にそつた法律的きばんわ一通り整備されたと云ふ事が出來ましよう。此の制度によつて我々農業をいとなむ者わもちろん、一般勞勞階級も以前より餘程良い條件のもとに働く事が出來るようになりました。

然るに現在の社會狀勢はどうでしよう。今さら私が申す迄もなく、すでに皆樣わ充分おわかりの如く、巷に失業者が溢れ、インフレの爲に家庭の經濟わ益々惡化し、住むに家無く、着るに衣なく、浚落農家わ食さへ無くなりつゝあります。然るに資本家わ自己の利潤の追求に汲々として、生産のサボタージを行い、闇商人に於てわ、大衆の血を吸い自からをふとらせ、社會を破局的混亂に陷し入れつゝ有ります。此のまゝ放置すれば農村わ勿論、都市勞働者わ破滅の外なく日本再建は絕對不可能で有ります。

諸君、此の無ざんなる社會狀態をもたらした責任者わ誰でしよう。其れわ政府であり反動支配階級で有ります。然らばかような、政府を政治家をえらんだ者わ誰れでしよう。其れわ誰でもない。封建制の重壓下に盲目的服從を强いられて來た、我々で有り又我々の先輩で有るのです。自分達が選んだ政府によつて自分達の首をしめられて居るのが現在の狀態なので有ります。

此の危局より脫し、日本を民主國家として再建し、農民勤勞大衆を救うものわ誰でしよう。其れこそ我々青年でなければならないのです。然るに農村の人々わ職業が大地について居る爲に、自然と物事に對して古き傳統を重んじる傾向がある。此れが爲にとかく消極的で有り、進取性を欠き、あるいわ因習にとらわれて保守的に傾き易い欠点があります。

今後わ一切の事を政府まかせにしておいてわだめなので。自分達の自覺と團結の力によつて正しい政治を行なわせる。こういう考えの下に我々若い青年の內部に燃える熱と力の結集により新しい日本無と云い切る事が出來るでしよう、もう少し仕事の手順について考慮を拂うならば三十分や一時間の讀書や思索の餘裕が浮いて來ると思います。一日一時間を生み出して、新聞に目を注ぎラヂオに耳を傾ける事が大きな政治教育になるのだと思います。

婦人の選擧權、これわ唯單に男女の平等をもたらし、婦人の地位を向上せしめるという事だけでわないと思います。清き一票がものを云い家庭の幸福、ひいてわ社會の福祉增進のためだと思います。

男女同權、婦人の選擧權、言葉の上ではたやすいかも知れませんが、その內容たるや私達わこれから先不斷の努力を拂わねば、これら權利の內容を獲得する事わ困難です。今こゝで男の方々が足ふみをして待つてゐて下さるならともかくとして、お互が高嶺をめざして進んでゐる時、男女レベルを同じにする事わ仲々容易な事でわありません。

五十年の政治經驗を持つ男子に對して、尙政治教育の必要があるとしたら、今吾々の膝をあげたばかりの婦人有權者に對する政治教育が如何に必要であるかわ申す迄もありません。

今新に與えられた婦人參政の權利と義務を通じて鄉土の平和をはかり、やがてわ、文化日本、平和日本の建設に邁進しようではありませんか。

農村女性のあり方

手塚山下澄江

これまでの女性がどんな境遇におかれていたかをふりかえり、そして今後の農村女性が如何にあるべきか。思つてゐる事の一端をのべて見度いと思います。

男女同權、女性えの選擧權これらわ全く敗戰による女性への贈物の如く、私達にわ荷が重すぎる樣な氣がします。自然そこに谷が出來て、云わば紙面の改正であつて實質的內容わ未だ行われておらない樣に思われます。

しかし世相の激しい波にのつて、私達女性も古い殻から拔け出ようと努めております

今迄の農村女性が殆どあきめくらに近いといわれて來た原因は一体どこにあつたでしよう。それわ讀書に對する關心が餘りにもうすかつた爲ではなかつたでしよう。然らば今日、女性も男と共に働かねばならぬ現狀です。心身共に疲れてゐながら三度々々のお炊事に忙しい思いをしてカローリの補給に頭をつかう主婦の事も考えず、新聞をよんで、まだ自分で出來る用事まで女まかせにして來ました一寸にこうとは云えませんが或雜誌にもこんな事がかかれてあつたことを記憶しています。女が唯獸々と働き命令に服從しつゝ、日數の少い女性わ云派とされて來ました。こんな事から云つて所謂わからずやの女性が出來上つたのではないかと思います。

申すまでもなく婦人に參政の權利わ與えられました。その與えられた權利を的確に用ひ得る樣努力しなければなりません。しかしそうなる爲にわ頭の切替えと相俟つて、農業そのものの改革、又台所の改善が大切なのは申す迄もありません。女性の間近にある台所の改善を發足として、家庭生活の合理化を計り、明るい樂しい家庭生活を作りだされなければならないと思います。それにわ女性わ大いに政治教育に目を注がねばなりません。

私達が今迄の生活を顧みて無駄に時間を空費する事が絕無と云い切る事が出來るでしようか、もう少し仕事の手順について考慮を拂うならば三十分や一時間の讀書や思索の餘裕が浮いて來ると思います。一日一時間を生み出して、新聞に目を注ぎラヂオに耳を傾ける事が大きな政治教育になるのだと思います。

婦人の選擧權、これわ唯單に男女の平等をもたらし、婦人の地位を向上せしめるという事だけでわないと思います。

今後わ一切の事を政府まかせにしておいてわだめなので。自分達の自覺と團結の力によつて正しい政治を行なわせる。こういう考えの下に我々若い青年の內部に燃える熱と力の結集により新しい日本無と云い切る事が出來るでしよう、もう少し仕事の手順について考慮を拂うならば三十分や一時間の讀書や思索の餘裕が浮いて來ると思います。一日一時間を生み出して、新聞に目を注ぎラヂオに耳を傾ける事が大きな政治教育になるのだと思います。

婦人の選擧權、これわ唯單に男女の平等をもたらし、婦人の地位を向上せしめるという事だけでわないと思います。

原稿募集
どし〳〵御投稿下さい

論說

西塩田村政の一年を回顧して！

村會議員　金澤鐵城

昨年の春村會議員改選に際して、私わ議員として村政に參劃した。此の一年間村政に携わり、結論を以て回顧するならば『村民一致して難局を打開し、轉禍爲福の實を擧げよ』と叫びたいのだ。村民に荒怠を戒め、保守固陋の偏見に囚われず、驕慢の思想に惑わず、質實剛健、自力更生の意氣を以つて鄕土の爲に勇往邁進せねばならぬと思わる。

○

町村政施行規則の改正に伴い、村會わ議員の互選を以つて議長を選び、議事運行を計ることになつた。役場村長や書記わ參與員とし議題の說明に當り、且議員の質問に答辯するわけである。

議長わ村政運行するに遺感なきを期し充分討議せしめ、議題の最上目的に達するよう一段の努力を拂われねばならぬと共に、今や農村に染りつゝある政爭の渦中に投ぜらるゝことなきよう中正なる行動を以つて、議長たるの眞錬を缺く事なかれ主義」に陷つて積極的に行動するの點を缺くにいたらんとする傾向が現れ、最善の實を擧ぐる事能しとしないのである。各種の委員は新村會議員によつて選出し（現委員は職權を出す）各委員は職務の趣旨を十分了解し定期研究會を開き、積極的に行動する熱を拂われねばならぬと共に、村會議員に於ても定期研究會を開き活潑なる村勢の振起に努力せねばならぬと申し上げてもよいのである。

○

村會議員わ本村最高の村政決議機關である。村政の明朗化するも、怠慢的となるも實わこゝに存してある。まことに我盛村の建設に向ら所、たゞ所信に邁進するの一途あるのみとなり、今や消極的な思想はかなぐり捨て、些かの遲疑を許さなくなつた事を意味する。議員たるの認識があるならば發言すべき時わ發言し、議決に當つて全智を傾倒し躊躇ならぬのである。村會議員たるの重責を常に認識し、更に村民の指導者となつて勇往邁進せねばならないと信ずる。

○

最後に書き添してわならぬことわ、村會の議決を經たものわ村長獨斷で變更出來ないことである。村長の權限に屬すべきものわ別な事である。一村の振興わ村長、村會議員、各種委員、各種團体が表裏一體となつて勇往邁進するや、必ず轉禍爲福この成果を收めて來たことは歷史の示す處である。

選擧に就いて
特に婦人方へ！

山田M生

よく「私わ政治にわ關心を持てない」とか「私わ政治わきらいだ」というような言葉を聞きます。これわ結局其の人が生きる事を、生活する事を拋棄したと同樣です。此んなに矛盾したことわありません。民主政治と云つて、もの高い處にあるものと思わず、みんな政治に關わつてるます。

外國で啓蒙期の思想と云つて人間が自己の價値に目覺めたヒューマニズム（人間性）が民主政治の基調です。日本でも遲ればせながら婦人も政治に於て男子と同等の權利をうるに至りました。然しながら婦人が自己を意識せず政治を正當に判斷する事が無かつたなら何んの價値も見出し得るものでは有りません。

民主政治に於て選擧わ私達の意志を政治に反映するところの忠實なる代表を求める事です。國家と云う事務所の書記を任命することです。そして此の代表に選ばれ、又選ぶ權利わ成年者ならば誰でも平等に行使する事が出來ます。又議會でわ多數決の方法を執つて居りますから政治上の考を同じくしたもので黨を組みます。そうしてその信條を掲げます。ですから私達わ人よりも黨を選び彼等の綱領と過去の言行とによつて最も、共鳴の出來る黨へ投票します。

今日のように物資の窮乏する時わ統制經濟わどうしても必要と考えられます。統制わ國家が行います。

私達が每日使用するものわ、すべて政府に綴いています。

夕方電氣の暗い事も汽車の切符の買ひづらい事も少し利口にこれが今日でも政治を遠いて立廻らないと口に錠が掛かる事も（非常に厄介な事ですが）せています。

退職の挨拶

黑坂重市郎

不肖重市郎村長在職中は村民各位の絕大なる御支援を賜わり大過なく退職する事の出來ましたる事を有難御禮申上げます。終戰後復興途上にある濟文化思想等各種の面に於ける過渡的現象わ言ふまでもないこと、亦今後來るべき社會狀勢も蓋し容易ならざるものがあります。然しながら萬機は公論によつて處理する輿論尊重の理念と一村の公僕たる建前を堅持して能ふ限りの微力を擧げる心がまえを以て就任致します。何卒全村民各位の御支援と御協力とを賜わりますやう切に願つて巳みませんん。

玆に前村長を送り併せて不肖の就任御挨拶を申述べる次第です。

黑坂前村長を送る

村長　宮澤峯喜

前村長黑坂重市郎氏わ敏腕達識の士であります、年若くして身を公職に投じてより社會公共のためにつくして功あり中道にして渡米し彼の地に於ける眞の民主々義の洗禮を受け歸國するや再び公職に關係せられましたが特に本村助役たること數年、擧げて産業組合長として亦多年に亘られ其治績大に賭るべきものがあつたのであります。

而して昨年三月村長として就任以來村治の振興に意を注ぎ以て今日に至られたのでありますが、偶々地方制度の改正に伴ふ村長公選の機會に任を辭して悠々自適の生活に入られたのは本村の最も惜しむ所であります。

不尙揺ぎずも村民各位の御推擧により其後任として席をけがすことに相成つたのでありますが自ら顧みて唯々惶恐たるものがあるのみであります。

惟ふに敗戰後の今日政治經濟共に激越なる改革わ兎角平和を破壞し、質實なる發達を阻害するものである。然れ共今や新憲法の實施せらるゝに在りて民主化普及途上に無理解にも、封建制を亂用するが如きわ嚴に戒むべきことである。

村長、村會、縣會、國會、知事等の選擧によつて今や、日本も新局面が展開されるわもとより、決して事態の一段落でわない、一段落ではないどころか事態の新轉機でむしろ容易ならぬ變化を見るに至る可能性は、より濃厚となるであらう。

私わ村政の一年を回顧するに當り西鹽田村の前途の爲に今年ほど重大な年わないと申し上げたいのです。

以上

農會業欄

理事の改選

三月五日理事の改選を報告して左記の通り新理事が決定就任致しました。

記

武田市左衞門
竹内　丑雄
黑坂　勝
宮澤　兵部
中澤　多七
中澤　和作
山田　善雄
福田　武信
齋藤　儀雄
内田　文彌

理事會

三月十三日新理事による初の理事會を開催して常動理事の問題につき協議をなし、互選の結果左記の通り決定致しました。

記

會　長　黑坂　勝
專務理事　齋藤　儀雄
常務理事　中澤　多七

尙常動役員の擔任わ、指導、利用、販賣の各部を齋藤專務理事に、信用、購買（配給）の兩部を中澤常務理事に受持つて貰ふことになりましたから御承知下さい。

供出褒賞物資並に肥料の配給に付いて

四月四日農業會事務所に於て配給委員會を開催致しまして、供出褒賞物資の配給方法に付いて左記の通り決定致しました

一、供米褒賞用肥料に付いては國より米一俵に付確定一貫匁（本村全量二二〇〇貫）を配給される譯ですが、本村に於てわ、その中三二〇匁を褒賞肥料として配給し、殘りの八八〇匁を反別割にて配給することになりました。

二、一般水田肥料の配給は改選を報告して左記の通り新理事が決定就任致しました。

記

中澤　和作
山田　善雄
福田　武信
齋藤　儀雄
内田　文彌

三、供出褒賞用鹽の配給に付いて、供出褒賞用鹽の配給に付いては政府からわ、供出完了農家に對し七、五粁（合計四五〇〇粁）の配給がありますが、本村に於てわ其半分を供出農家別とし、殘りの半分を全農家の人口割とし一人〇、五五粁を配給致します。從つて供出完了農家わ、農家組と人口割を配給され、供出劇場のない農家わ人口割のみを配給されることゝ譯です

四、超過供出に對する褒賞物資に付いて、超過供出に對する褒賞物資に付いてわ全部供出數量割として配給することに決定しました

通常總會延期のお知らせ!!

本會の通常總會わ會則の定むるところに從ひ例年四月に開會することになつておりますが、本年度わ大体九月頃迄延期される事になりました。

その理由わ、御承知の通り戰時補償が打切られた結果經理會社金融機關わその影響を受けるのでありますが之等の會社並に金融機關わ、戰時補償に關係ある財産とそれ以外の財産とに區分をして經理を致して居ります（新預勘定の分離）そして預財産の整理完了を見るまで總會を延期致す譯であります。

之等の手續わ要すれば戰爭によつて消耗された何等裏付のない水ぶくれの財産を打切り整理して再建日本の經濟的基礎を安定させ樣とする目的に外ならないわけであります

以上申上げました事に付いて皆さんにも御迷惑を御掛けする事に付いて皆さんにも御迷惑を御掛けして居ります。それ迄第一封鎖、第二封鎖に區分して貯金を扱つて居りますのがその關係であります、然し本會わこの補償打切りによる損失わ極めて僅少であろうと見込んで居りますから御安心を願います。

稅務

西鹽田村村稅賦課徵收條例中一部改正の通り右の昭和二十二年四月一日施行致します

○村獨立稅

自轉車稅　一輛廿圓
學自稅　〃　十圓
輪經廿四吋以下のもの　〃　十圓
新驅配慮車用のもの　〃　五圓
荷積馬車　一輛二十圓
荷積牛馬車　〃　十圓
荷積車大車　〃　十二圓
荷積中車（荷車を改造せるもの）　〃　八圓
荷積中車（荷車に二尺以上輪の貨經のもの）　〃　六圓
荷車（荷車に輪の貨經二尺以下のもの）　〃　三圓
荷車（リヤカー）（農業專用）　〃　四圓
荷車（リヤカー）（營業用）　〃　八圓
犬稅　一頭に付　三十圓

○立木伐採稅に付いて

立木伐採稅わ昭和二十一年度より村獨立稅として課すことになりました稅率わ百分の六

立木を買つた方に納めて戴くのであります

●今月の納稅

村稅　獨立稅
〃　自轉車稅

警防團より

終戰以來國內の火災損害わ巨額に達し、本縣に於ても類例のない多數の火災が發生し貴重な建物を烏有に歸し、又尠しい資材を灰燼にして、誠に遺憾にたえない狀態であります。これから乾燥期に入るに際して一層の御注意をお願いいたします。

本村警防團役員左の通り

西鹽田警防團長　竹下英雄
副團長　山下周信
第一分團長　小池保男
副分團長　小池恭平
第二分團長　齋藤益人
副分團長　東川英一
第三分團長　吉池深海
副分團長　池田榮吉
第四分團長　木下一男
副分團長　宮澤正
第五分團長　村田久吾
副分團長　小林正木

人口動態

◎婚姻の部

夫花澤讓人　婦津村より
妻金澤富佐子

夫西澤佐司　庄司より
妻竹內ゆり

夫竹內一郎　北佐久より
妻高塚ふみ

夫小林雄作　宵木村より
妻小林公子

夫宵木村　蔡雄　青木村より
妻關ひで子

夫竹內　駿　西筑摩郡より
妻原あや子

夫小林扇松　東鹽田村より
妻南波とき子

夫深瀨正兆　上水內郡へ
妻小松きみ子

夫中村龜男　泉田村より
妻石井とし子

夫宮澤正　宮賀村より
妻栗林文江

夫淺川良喜　縣村へ
妻竹下けさき

夫小宮山榮之助　北佐久郡より
妻池ユキ

團青年

總務部

三月八日
午后一時より中鹽田國民學校に於ける五ヶ村連青と婦人會懇談會に正副團長及團員代表出席す。

三月十八日
午前十時より地方事務所に於ての團長會の爲小池團長出席す。
當日より小池團長は小縣連青副團長及川西十ヶ村、鹽田五ヶ村團長に新任す。

三月十八日
午后七時半より評議員會開催、選擧對策委員會設置に付協議をなす。

三月三十一日
午后一時より國民學校に於ける民生委員、婦人會、青年團合同に依る結婚簡素化協議會に役員出席す。

四月二日
午后一時より上田市役所に於ける「郡市連青提携具体策」懇談會に團長出席す。

× ×

▲時報部獨立—今まで時報は文化部で編集發行してきましたが、今回その任務の重要性にかんがみ、時報部として獨立しました。

▲新任部長
文化部　瀧澤　幸三
　　瀧澤みゆき
時報部　曲尾　重德
　　宮越かづ子

▲前總務部副部長井口しげ姉は退團のため辭任された。

▲總務部副部長に樋口幸子姉が就任。

厚生部

一、村團卓球大會
三月九日八時三十分より國民學校に於て、部落對抗及個人試合を實施す、其の成績左の如し。

▲團体試合
優勝　新町　分團
　　箱田芳壽、保科忠、佐藤つぎ、小林美知與、中井袈裟雄
二等　手塚　分團
三等　西前山分團
四等　野倉　分團
五等　山田　分團
六等　十人　分團
七等　東前山分團

▲個人試合
一等　中井袈裟雄（新町）
仝　佐藤　つぎ（仝）
二等　前田　政俊（十人）
仝　日向　愛子（平塚）
三等　原田喜久雄（仝）
仝　竹下　房子（山田）
四等　兒玉　安友（西前山）
仝　井口　志げ（東前山）

一、衞生講話
三月二十二日午后七時三十分より役場に於て上田保健所長醫學博士山本太郎先生に依り、特に性教育に關し終りに座談會をなし十一時閉會す。

一、五ヶ村卓球大會選手選出
三月二十四日午后七時三十分より、優秀選手集合し、リーグ戰を行い、村代表選手及個人選手を選出す、（氏名略）
團代表選手（五名）
個人　選手（十二名）

一、五ヶ村卓球大會
三月三十日午前八時三十分より、鹽田公民に於て村對抗及個人試合を實施す、成績左の如し。

▲個人試合
優勝　中井袈裟雄（西鹽田）
仝　女　子（中鹽田）
二等　保科　忠（西鹽田）
仝　女　子（中鹽田）
三等　竹下　正亥（西鹽田）
仝　金井たつみ（西鹽田）
四等　男　子（富士山）
仝　女　子（中鹽田）

▲團体試合
優勝　中鹽田
二等　西鹽田
三等　富士山
四等　別　所
五等　東鹽田
以上

事業部

農村の祭典
初回農藝研究品評會々開
去る三月十六日自活農村經營の必要を痛感し自作活用の目的を以て各人の製作に依る農藝研究品々評會を開催致しました處、幸に村内各位の絶大なる御支援御協力を得盛大且有意義に終了致しました事を團員諸君と共に嬉しく深謝致して居る次第であります。今後我々の主旨が日常の生活上に多少なりとも貢献し得又御利用され得れば幸甚と存じます。何卒今後とも一層の御指導御協力の程をお願ひ致す次第であります。

當日の審査員
一藁加工品　加藤達一郎氏
一竹細工加工品小松儀重郎氏
一繊維加工品　保屋野隼人氏

▲尚入選者氏名左の如し

○一般出品の部
1藁加品
特等ハンモック小池清衛（東）
壹等擔俵　西澤　恒雄（東）
貳等ミノ　小池　恭平（手）
　　粉莚　小林　一繁（野）
　　叺　竹内　佐内（東）
　　肩掛　福田　三政（新）
　　スリッパ小池　清衛（東）
參等ミノ　佐藤　雅由（西）
　　ネコ　竹内　初己（東）
2竹細工品
壹等背負籠　柳澤　浩（西）
　　ザル　腰田　正己（東）
　　〃　荒井　直喜（野）
　　麵類揚　仝
　　背負籠小松　清吾（東）
　　ビック　仝
貳等ザル　荒井　直喜（野）
　　〃　小池　恭平（手）
參等ザル　吉澤　光德（西）
　　〃　荒井　直喜（野）
　　〃　小池　恭平（手）
　　〃　福田　勝雄（新）
　　竹皮草履柳澤　浩（西）
3繊維工品
壹等反物　荒井しげ子（野）
　　〃　宮越　本（新）
　　ネクタイ瀧澤　リン（西）
貳等帽子　吉池　正子（野）
　　反物　小林かほる（十）
參等帶　瀧澤たかし（手）
　　ネクタイ守　ふみ（東）

○團員出品の部
1藁工品
壹等草履（二七六足中）
　　山極厚子、市村壽、池田みつ江、市村嘉江、瀧澤直次郎、鷲原夏子
壹等草鞋（八六足中）
　　龍野秀吉
2竹細工品
壹等ザル　小林　高廣
3繊維工品
壹等帶　倉坂　保子

結婚式等簡素化に關する申合せ成る

本村民生委員會、婦人會、青年團の三團体でわかねてよりこの問題をとり上げて研究中のところ、去る三月三十一日三者合同に依る協議會を開催しその成案を得たので、強力に推進すべく、諸般の準備を進めて居たが四月十六日の村會に於て左記の通り決定したが、これが徹底的實現は、村民の協力にまつ外ない。以下その大要を記し各位の強力なる實行をねがふ次第である。

結婚式等簡素に關する申合せ

○婚禮について
一、結納は金封にして成るべくかるくすること
二、調度品
イタンス—古物又は代用品
ロ長持—持參せざる事
ハタライ—新調も可
ニ下駄箱—持參せざる事
ホ鏡台—成るべく小さなものにする。
尚調度品は人目につかぬ場所に置くこと。
三、式服は絶對新調を見合せること
四、擧式
イ式典は一時間、宴會は二時間以内とし日沒前に終了すること
ロ引物は絶對廢止
ハ嫁入婿入は絶對廢止
ニ同級生の招待は全廢、但し昵懇者はこの限りにあらず
ホ會席には成るべく膳を用いず机を使用すること
五、此の規約を破りたるものは違約金を提出のこと
六、出産について
イ御祝はなるべくかるくすること。御返しは絶對廢止すること
ロ節句の贈答は廢止する事

國保より

社會保險診療報酬算定協議會の通知により、本村國保に於ても縣下各地の情報、藥價物資の値上り等を參酌し暫定措置として本年一月より三月迄左の通り診療單價を變更致しました。
郡部診療單價　二圓三〇錢
市部診療單價　二圓六〇錢
舊單價は一点一圓でしたから一月よりの一部負擔の請求は從來に對し二、三倍乃至二、六倍になつて居りますから御承諒下さい。
尚過日の組合會の議決により二十二年度も國保の運營を繼續する事となりました。新年度（四月より）の診療單價は未決定ですが郡部市部共に一点單價二圓六〇錢に確定する見込みです。
以上

信短落部

◎婦人會料理講習會
三月上旬各部落ごとに行う。

◎道路橋梁その他の工事
三月上旬東前山、新町、山田、西前山にてそれ〴〵行う。

◎講演會開催……三月十一日東前山鐵城文化會主催にて山室三良氏より「國の再建と人の復興」と題してお話しを聞く。

◎講習會
×福井式（三月中旬）山田
×簑製作（三月十一…二日）

◎新光文化會結成……十人
三月十八日夜大澤工場に於て結成、舞踊と音樂の夕を催す。

◎理髪奉仕……
野倉、西前山、の青年團では毎月定期的に理髪奉仕を行つてゐる。

◎慰問旅行……山田青年團では上山田國立長野病院え新町青年團では松代惠愛學園（戰災孤兒收容）並に上山田國立長野病院へそれ〴〵慰問旅行を實施。（四月六、七日）

◎音樂研究會……十人青年團で研究會を開く。今後もつづける見込（四月上旬）

◎早起會……山田青年團では早起奬勵の爲リンを振つて部落民に起床時を告げてゐる。

◎農事試驗場見學……西前山青年團では長野農事試驗場へ見學。（三月下旬）

◎憲法研究會……手塚青年團では研究會開催。（三月十五日）

◎勤勞作業……野倉青年團では財産組合の下草刈り。（三月二十六日）

◎區有林伐採……手塚青年團では區有林伐採（三月二日）

◎選擧講話……西前山青年團と婦人會では中村先生より選擧についてお話を伺つた（四月十一日）

◎戰災者遺家族慰問……野倉青年團では草履草鞋を贈つて慰問。

◎電車時間表設置……西前山青年團では電車時間表を作製し部落案内圖の所へ備えつけた。

◎火防宣傳……警防團では三月中旬より一週間實施す。

◎種苗育成……西前山青年團では茄子、トマトの苗を育成し、部落内希望者へお分けする準備を始めた。

◎農藝品評會……新町青年團主催により實施、出品百余点。

◎珠算競技會……三月二十三日西前山青年團に於て實施

◎受配者大會……三月三十日西鹽田村全受配者は役場階上にて大會をひらき主食配給確約要求の叫びをあげた

◎土地管理組合結成……四月十日西鹽田村土地管理組合結成され、馬場三九郎氏より土地問題の講演をきく。

◎農地問題講演會……四月十日十人では齋藤儀男氏より農地についてのお話を聞く

▽……△

文藝欄

短歌

山田　竹内　あき

芹つめば小川の水の溫し吾手に白き眞ひる陽の照
芽ぐみたる道の邊に來てたゝずめばそこはかとなく匂い來るもの
今朝の霜やゝに冷し水仙の若芽はすでに帶つゝめり
梅わまだ開き初めねどこの朝竹籔ふかくうぐいすをきくうぐいすの初音をきゝしこのあしたわ何かよきことある心地して

○春閑　鐵城

このまゝに暖かくなるは疑がはる枯草風にゆるゝ音きゝ
雪解けし峠の道は日の照りてのひよき松の幹を仰げり
三月の軒場を照らす陽の光りあかるく室もぬくもりおぼゆ軒の影障子にうつりて靜かなり三月の陽は高々のぼる

竹内　民子

向ひいる弘法山は夕かげり麓の家に煙立ちをり

鷲原とみ江

くちびると同じき色の紅に事務とる乙女小指染めおり
新聞を配りて行けば俵あむ翁の一人咳ぶきてをり
うらゝ陽に猫仔抱きて幼女わ乳のますとて胸あけにけり

佐藤　信子

雪消えて土の香匂う庭先に福壽草の花咲きそめにけり

A T生

ほの〴〵と白梅の香に浸りつゝ過ぎし日を思う夢の如くに

波留美

春風の誘い來りし歌聲に麥踏むわれも知らず和しをり
水の面に何を描くかみづすまし春の陽うけて蘆のまに〳〵

西澤　照雄

たわむれに石をひろいて投げてみぬ眠れる如き春の池面に

M生

春雨にけぶれる里を眺めつゝひそかに友の名をよびてみる

小澤　波子

春の水草にひそみてゆくほとりわれ若き日の歌をうたえり

A T

くまなくも雪げの光さす頃わ畑うつ人もせわしげにして

瀧澤みゆき

雪げせし野邊ゆつみきし落のとう夕べのぜんに匂ひたつるよ
雪解の光さし添ふ部室ぬちに布裁ちをりぬわが織りし布
此の日頃食進まぬと云ふ父に春野のなづなつみてまいらす

御案内

當組合が良心を注いだ次の健苗を敢えておすゝめ致します
トマト苗　夏甘藍の苗
甘藷の苗　茄子の苗
胡爪の苗
農組、勞組、從組、職組等の民主團体には特價をもつて提供いたします。

中鹽田村保野
保野種苗生産組合

お斷り

毎號掲載致して居りました村内一般配給概量表は既に各部落會を通じて連絡してありますし、又本號は紙面の都合上收錄出來ませんでしたから御承知下さい。
尚人口動態も都合上全部掲載出來ず一部掲載し殘は次號へ割愛しましたから併せて御承知下さい。（時報部）

編集後記

▲日本の運命を基礎づける總選擧が、いくつも重なつて居るこの月、お互が選擧に對する關心は深い事と思いますが、まだ〳〵と感ぜられます。
本號は特に選擧に主眼をおいて編集しました。皆樣の御參考ともなれば幸です。

▲今回の時報部の獨立は、時報のよりよき發展の爲でありますから、私達部員の責任も一層重大だと存じます村の公器であるこの時報をしてその使命を全うする爲にわ、皆樣の隔意なき御批判と御指導によらねばなりません。
部員としては、成るべく新鮮な、そして親んで戴けるような時報をつくるべく努力して居りますが、技術の低劣と知識の貧困は如何ともし難く、その点御了恕下さいまして、皆樣の絶大なる御支援をおねがい致す次第であります。

▲原稿の募集については、次號より毎月五日を締切りと致します。
どうぞ皆樣の心からの聲をおきかせ下さい。　編集室

西塩田時報

第5號

發行人　小池清喜
編輯人　曲尾重德
長野縣小縣郡西鹽田村手塚
發行所　西鹽田青年團
上田市馬場町
印刷所　秀信社

インフレーションと農村

武田隆夫

參議院議員總選擧の結果は社會黨が第一黨となつた。これは多くの人々にとつては意外であつたらしい。というのは都市においては、インフレーションに苦しんでいる勤勞大衆が社會黨を支持するだろうと見られていたが、元來保守的でしかも割合樂な生活を營んでいる農村では、保守黨が壓倒的な支持をうけるだろうと思われてをり、加うるに、中選擧區單記という制度は、保守的政黨には甚だ有利だが、革新的諸黨には却つて不利だと見られていたからである。ところが、選擧の結果は、大都市ばかりでなく、地方農村においても社會黨は豫想外の得票をあげて第一黨となつたのである。

保守黨の側では自分らの見込みちがいを說明して、保守的政黨相互間の協定がうまくゆかなかつたからだとか、保守系統の人々に追放者が多かつたからだとか云つている。所謂地盤や看板に充分のものを言わせることができなかつたというわけだ。いかにも保守黨らしい言い分ではあるがこうした見方は、時代の動きを知らない表面的な見方だといわざるを得ない。

それでは、社會黨が今回のように豫想外の進出をした本當の原因はどこに求むべきであろうか。私見によれば、この原因は、終戰以來保守的政府がやつてきたやうな方法では國民經濟の再建と國民生活の安定というようなことは、とうてい希みがたいということが。都市の勤勞大衆の間ばかりでなく地方農民の間においても、次第に切實な問題として感ぜられるようになつて來た点に求められるべきであると思う。言いかえれば、從來保守黨が强力な地盤だと考えられていた農村においてさえ現在のような官僚的農業統制の下において、このインフレーションが激しくなつてゆくならば、農業生產と農民生活とは、遂には重大な危機に直面せざるを得ないだろうということを感ずる人々が次第に多くなり、こうした人々の不平不滿と、これを何とかしなければならないという氣持とが集つて、社會黨のあのような進出を助けたのだと考えるわけである。

いま、この点をもう少し詳しく說明しよう、インフレーションがどういう形で農村に影響を及ぼしてゐるかは、次の簡單な一表がよくこれを示してゐる。この表は、全國農業會調査部の「農村闇價格調査」からとつたものであり、昨年八月頃農村において最も頻繁に見られた闇價格即ち最頻値價格が、昭和十六年の平均價格の何倍になつているかを示したものである

農產物

粳米	一五一、五倍
小麥	一三三、六倍
馬鈴薯	八五、〇倍
ネギ	五五、〇倍
ブドウ	三五、五倍

工產物

硫安	二六六、八倍
食鹽	三五九、〇倍
晒木綿	一九九、九倍
石油	九八、八倍
地下タビ	九五、〇倍

この表によれば、農民が賣るところの、粳米、小多、馬鈴薯、ネギ、ブドウ等の値段は昭和十六年當時に比べてそれぞれ、一五一、五倍、一三三六倍、八五、〇倍、五五、〇倍、三五、五倍にしかなつていないのに、農民が買わなければならないところの硫安、食鹽、晒木綿、石油、地下タビ等の工業製品の値段のほうは、それ〴〵二六六、八倍、三五九、〇倍一九九、九倍、九八、八倍、九五、〇倍にもなつているのである。こんにちのような供出制度と配給狀態の下において、農業生產を續け農民生活を、維持してゆこうと思えばどうしても闇市場に賴らざるを得ないのであるが

値段を見ると、農產物と工產物との間には、このようなヒラキがあるのである。農民は廉い農產物を賣り、高い工業製品を買わなければ、やつてゆけないのである。そこでもし、こうした關係がいつまでも續くならば、どういうことになるであろうか。言うまでもなくその結果は、農民の財布がしだいに輕くなると言うことであり、そうして遂には農業生產ができなくなり、農民の生活が破たんすると言うことである。

しかもこの値段のヒラキは昨年八月以降ます〳〵大きくなるばかりである、周知のように農產物の闇値段は、昨年秋には一時ド落し、その後もなか〳〵回復しないのに、工產物の値段のほうはどん〴〵上り、物によつては僅か半年のうちに二倍三倍にもなつているものさえあるからである即ち、農業生產が縮少崩壞し農民生活が破たんする時期はそれだけ早められざるを得ないわけである。

最近よく「農業恐慌云々」と言う聲を耳にするが、農業恐慌は決して外國との貿易が再開され、生產費の廉い海外農產物がたくさん入つてくるようになつてから始めて起るものではない。それは、右に見たような經過をとつて、既に起りはじてゐるのである。

では、このような農產物と工產物との間における値段のヒラキは、どうして生じたのであろうか。申すまでもなくそれは、インフレーションが止まらない限り、工業再生產はいつまでも活潑にならないそうしてその間にあつて、寄生的資本の投機、買占め、賣惜しみは、いよいよ猛烈になり、工業生產品の闇値段はます〳〵昂騰する。農民は、供出代金と配給物資だけではやつてゆけないのだから、この高くなつた工業製品を買うために、今までよりも一そう多くの農產物を闇に流さなければならない。しかるに、これらの農產物の終局の需要者である都市の勤勞大衆は、この同じインフレーションのため既に丸裸になつてしまつていて、もはやこれらの農產物を欲しいだけ買うほどの力をもつていない。即ち闇市場においては、農產物の供給は次第にふえてゆくのに、これに對ずる需要はなか〳〵ふえないばかりか却て減るようなかたむきさえ見えるのである。この結果、工產物の値段はぐんぐん上るのに、農產物の値段はなか〳〵上らず、兩者の間には前に見たようなヒラキが生じ、それがだん〳〵大きくなつてゆきつゝあるのである

よく、「農民は、このインフレーションのおかげでずいぶん儲けた」というものがあり、農民自身の中にもそう思つている人が少くないようだなるほど、都會の勞働者や月給とりが、なしなしの衣類を賣つて得たお金は、米や麥などと交換されて、一應は農民のふところへ入つたかも知れない。しかしながら、農產物と工產物との間に右のような値段のヒラキがある以上、そうしてそのヒラキがます〳〵大きくなつてゆく以上、一旦ふくらんだ農民の財布も早晩しぼまざるを得ない。即ちこのお金は農產物と工產物との交換を通じて再び農民のふところを出て闇屋の手に渡り、結局は小數の寄生的資本家の腹をこやすにすぎない。農民の中には一旦ふくらんだ財布の口をしつかりと引きしめていて俺だけは決して損はしないぞと思つている人があるかも知れない。だか、そのように後生大事に握りしめている財布の中のお金も、インフレーションが進むにしたがつて次第にその値うちを減じ、遂には紙屑同然のものになつてしまうであろう。

このように考えて來るならば、農民は決してインフレーションによつて利益を得るものだとはいえない。既に都市の勤勞大衆を丸裸にしてしまつたインフレーションは、いまや漸く農民の生活を脅かし始めているのである。よく考えてみれば、農民もまた勞働者や月給とりと同樣にインフレーションの被害者であり、兩者の間には共通の利害關係さえあることが分るであろういま農村の人々は次第にこの点に氣がつき始めている。

まづ、闇をしたくとも賣るものもないような貧農や、少しばかりの闇賣りでは、このおそろしいほどの工業製品の値上りにとうていついてゆくことのできない中農は、日常の生活の体驗を通じて、ようやくこの点に氣がつきはじめており、また平和的文化國家として日本の再興を眞劍に冀つてゐる青年層も、その勉强によつて得たところの知識を通じてやはりこの点に氣がつきはじめている。

こうした人がふえればふえるほど農村に於ても從來の保守的政府がとつて來たようなやり方、特にそのインフレーション政策と官僚的統制政策との矛盾に對する不滿と非難の聲がます〳〵高まるのは當然であり、またその反面において革新的政黨に對する期待がいよいよ大きくなることも當然である。社會黨が多くの人々の豫想に反して、地方農村においても相當の支持をうけ、美事第一黨となつた根本原因はこうした点に求めらるべきだと私は考えるのである

さて、最後に、本縣選出の議員を見るに依然として保守系と思われる人々の方が多いようであり、殊に本村を含む第二選擧區においては、革新派と思われる人々は一人も當選していないようである。これは本縣特に本選擧區內の農村においては、なおその生活が豐かであつて私がのべた意味での農業生產のゆきづまりや農民生活の破たんを示すような徵候が見られないためであろうか。或はまた、よく見るとそういう徵候は既に現われているにも拘らず、この点に關する人々の認識と自覺とが足らず、昔ながらの地盤、看板というようなものが、より一層ものを言つた結果なのであろうか。

これからの点については機會を得て讀者諸賢の御教示を仰ぎたい。

以上

（筆者は東京帝國大學助教授――十人出身）

青年の聲

新憲法を生かすもの

死の谷を越え、いばらの途をつまずき歩んできた日本が、新らしい進路をきりひらくべく昨年十一月三日に公布した改正憲法は、この五月三日から施行されることになつた。

新憲法により、主權は國民の手に歸し、天皇は雲上から巷へとおりたつた。戰爭放棄基本的人權の確立尊重、民主主義による國政の運營等々、なんとすばらしい數々の規定であろう。

この日、長い過去の暴壓と苦惱、不正と暗黑から脫し、平和と自由と正義にもとづく明るい文化國家を建設すべく國民はたちあがり、燃ゆる理想への到達と、現實に民主國家を建設せんとの決意を全世界に向つて表明し誓約したのである。

全世界は、新憲法によつて日本がいかに再建されてゆくかをじつとみつめている。我々は平和を維持し、專制と隷從、壓迫と偏狹を地上から永遠に除去し、人間が人間を搾取しない美しい世界を實現させようと努力している國際社會において、名譽ある地位を占めるには、新憲法を實際に生かさねばならない。相當よい憲法をもちながらあやまつてしまつた國もある、かつてのドイツの如きはその一例である。これは憲法の精神が國民の心に根をはらず、したがつて生かされていなかつたからである。このたび新憲法をもつた日本は、絕對そんな愚かをくりかえしてはならない

青年がしつかりやつてゆけば、新憲法による民主日本の再建は可能である。働く人々が團結して正しくあゆめば、日本は美しく生長してゆくことができる。

新憲法は舊憲法にくらべて大轉換をした立派なものであるが、我々はまだまだこれに滿足することはできない、自由權的基本權はほぼ確立されたが、大切な生存權的基本權は確立されず、わずかにその萠芽をみるにすぎない。その他にも不滿の点が多く矛盾を見出しもする。明日の日本を背おい、未來に生きる青年は新憲法のよいところを生かしその實現に努力するとともにその欠点が一日も早く修正されるよう熱願してすゝむべきである。それは青年に課せられたつとめであり、淸い誇りでなければならない。

高遠なる理想を胸にいだきしかも現實生活を着實に生きぬいてゆくものが青年であるここにこそ青年の眞の姿をみることができる。

平和と民主々義の確立、封建的諸制度の廢絕、人權尊重の宣言など――この美しくも烈々とした新憲法の大精神を生かすものは青年のほかにはない。希望に輝く新日本建設のため、青年よ、學び、目覺め、活躍せよ。

（文化部）

抜け切れぬ弊習

村議戰を顧みて

今回の本村村會議員選擧は「民主的選擧を」といわれた數回の選擧のうちで、最も寺建的であり且非民主的であり過去のそれと何等變るところがないように見える。具体的にその例の一部をあげて村民の御批判を仰ぎたい。

第一、立候補の問題

十六名の定員に對して結局二十一名の候補者があつたが、その立候補の動機をみると誠に遺憾至極である。例の如く區長會なるものが協定して、各區毎に公認制をとり、殆ど定員內外の候補を推し、その影響は、そうした基盤をもたぬ民主團体の代表の進出を阻止し、どちらかと云えば毒にも藥にもならないような人物の多數登場として現われた。そして非公認で立候補した者は全候補者の四分の一にも滿たず、しかも公認の候補と比べて、極めて不利な狀態に置かれた事はいうまでもない。尙こゝで一言述べておきたいことは、前記區長會が青年團側の希望した候補者資格審査の依賴に就て、極めて老かいなる言辭をろうしてその進出を阻んだことである。

第二、選擧運動の問題

これも色々の噂があるが、それはおいて、私の聞いた最も埋解に苦しむ、又最も不愉快に感じている或區の例をあげて見る。

勿論自分の區の候補者を當選させたいのは區長にしろ、區民にしろ、それは一應の義理だ人情だ――即ち感情だ。その感情や義理に動かされ、こともあらうに區長たるものが、その區の青年團や婦人會の幹部を集め、公認候補の地盤割當や運動をさせる等、その愚策實に笑止の沙汰である……というより私には極めて不可解であり、又遺憾とする点である。

第三、婦人候補の問題

はじめのうち一、二名の下馬評はあつたが、結局は一人も出なかつた。

同權だから必ず半數婦人で占めよとはいわない。……が一人もの立候補者を見出し得なかつたことは、婦人の爲に悲しむものである。勿論第一に述べた立候補の問題其他の封建的重壓は、これら婦人の進出を阻害した事はその一因でもあらう。

結局〃村の顏役〃が巾をきかせ、その上村民の頭が切替えられぬ限り村の改革は愚か村民は救われないのだ。

（一村民）

○……○

論說

新憲法實施に際して

五月三日この日こそ我等八千萬の國民にとつて永遠に記憶さるべきであると共に、世界の文化史上に劃期的な一頁が書き加えられる日であろう。いまこの日本國憲法の施行に際して若しいささかでも危惧に似たものが存在するとすれば、それはこの憲法の成立が歐洲諸國のそれの如く、血を以て闘いとられたものでなく明治憲法にさえ先行した自由民權への闘爭を經ずに無血裡に成立した事、更にその內容が近代社會とその政治思想を母体として歷史的に形成された米英諸國の制度が多くとり入れられていること、これらを理由として果して日本國民の一人一人に眞の共感を以て迎えられるであろうかという点になされるようである。然しながらこの危惧に對して我等はこの憲法がわれらに與えられる前に滿洲事變に始まつて大平洋戰爭に終る迄長い間に亘つて、多くの血の犧牲が拂われた事、そして文化的な制度はその歷史上の發生が何處であろうとその文化的價値がすぐれて居れば、充分他の地に根を下し美しい花を咲かせ實を結び得ることを以て答え、たゞ現に英國に起つた自由への闘いは米國獨立宣言となり佛國革命の人權宣言となりやがて全歐洲の近代化となつたのである。今日という日を區切りとして、明治二十三年十一月の第一議會以來明治憲法はその効力を失つてアンシャンレミムの歷史的記念物と化し、新しい日本憲法がその効力を發生するのである。最近の過去において軍に官に利用すること、その專橫を許したおびたゞしい天皇の利權はその大部分が主權の存する國會に移り天皇の地位は日本國民統合の象徴とされた。

新たに國權えの最高機關である唯一の立法機關となつた國會は總理大臣を指名し、唯一の立法機關として法律の決定機關たるのみならず、從來官僚の專斷の因をなし勅令をもの他の法規制定權はことごとく國會の手に歸し、條約締結向轉換であるが、原子力時代に一握の軍備が何程の意味も成さぬことや、自然科學が今や世界國家時代を、現出せんとしていることを思えば、決して單なる敗戰の結果でなく積極的な世界政治理想への先驅なのである。

かくの如く新憲法の根ざすところは、民主々義平和主義の二大精神は日本國民はもとより、世界の等しい支持共鳴する所と信ずるが、ローマは一日にして成らず、この二大理想が眞に達成される爲には一人々々の自覺と、たゆみなき努力の繼續による外にない。

先ず數多い封建的殘存物を一つ々々取除いて、近代社會を建設する努力から始まるべきである。今回の一連の四月選擧はすでにその爲に多大の成果を收めたが、更に今後の政局の推移はその試金石となるであろう。

われら國民は、新憲法前文に於て、國家の名譽にかけ、全力をあげてこの崇高なる理想と目的を達成することを、世界に誓つているのである。

（完）　峯小屋龍平

婦人參政を回顧して

野倉

世界のまなこに凝視されていた四月選擧は既に終りました。そしてこれに對する婦人の關心はきわめて薄い物でした。これは終戰後、突如として解放され急激に自由になつた婦人がいまだ政治的に訓練されたおらなかつた爲だつたとも考えられますが、參政權を得た女性の態度として反省しなければならないものがあると思います。勿論女性のみがせめられるべきではないと思いますが。

解放された婦人としてはもう少し全般的に關心をもつていてよかつたではないでしょうか。

立候補者の演說會場はいつも女性の聽衆は少く控室の際に於ても友人、先輩や家族の勸誘するものなら誰でも投票してしまうという傾向が男性よりも強かつたのではないでしょうか。全有權者の中、幾人の女性が自分達の手で選び出す人物について本當に考えたでしたでしょうか。芽を出したばかりの「デモクラシー」を育てあげるためにも、もつと自分自身の立場をはつきり獨立させるような勉强をしてほしいと思います。

新憲法とポツダム宣言

時報部

かつての日本の指導者たちが、東西古今をつらぬく不磨の大典だとうたつた明治憲法はどうして改正されたのだろうか。それは、ポツダム宣言を正しく履行するため、まちがつていた日本國家の根本法を改める必要があつたからである。

終戰にあたり、ポツダム宣言を無條件に受諾した日本はこれを正しく、そしてすみやかにふみ行う義務があるのである。それで、ポツダム宣言の各條項をもつともよく實施する大切な方法の一つとして國家の根本法である憲法（明治）を徹底的に改正し、日本再建の基とすることになつたのである。

我々は今後、ポツダム宣言の精神にもとずく新憲法によつて生きてゆくのである。よつて、ポツダム宣言と新憲法の本當の意味と、主要なところがわかつていなくては日本を愛する人民として正しく生活することができない。

こゝにポツダム宣言の精神が、いかに新憲法に反映されているかを對比してみよう。

一、平和主義の確立

○軍國主義をおいやつて、永遠に平和主義を確立すること（ポ宣言第六項）

△戰爭の放棄、すなわち、他國との紛爭解決の手段としての戰爭を永久に放棄すること、即ち、國權の發動たる戰爭、及び武力による威嚇又は武力の行使は、國際紛爭を解決する手段としては、永久にこれを放棄する（憲法第九條）

△陸海空軍その他の戰力は、これを保持しない。國の交戰權は、これを認めない（憲法第九條）

二、封建的諸勢力の拂拭

○日本國民をあざむいて、まちがつた戰爭にかりたてた軍閥、財閥、重臣等の封建的勢力權力を永久に除去すること（ポ宣言第六項）

△新憲法は權威院、貴族院を廢止し、華族制度をも廢止した。また內大臣府、宮內大臣府、宮中顧問官、皇族會議等も廢止され、皇室も民主化されることになつた。これらのものは日本社會における封建的勢力の巢であつた。

三、民主々義の基本原理の確立

○民主々義の傾向の復活强化に對する一切の障がいを除去すること（ポ宣言第十一項）

△新憲法は主權が國民に存することを宣言し（前文）國家の最高權力は國民にありとする原則をとつている。よつて天皇の地位は、主權をとつている國民の總意に基くのである新憲法第一條

四、基本的人權の尊重確立

○言論、宗教、思想等の自由を保障し、基本的人權の尊重を確立すること（ポ宣言第十項）

△新憲法はその第三章第十一條以下において、二十數條にわたつて國民の自由と權利をくわしく規定している

五、國會中心の政治

○國民の自由意志に基く平和的な政府の樹立（ポ宣言第十二項）

△以前の日本の政府は、國民の自由意志に基いて樹立されたものではなく、元老、重臣、側近者等の上奏によつてつくられた政府であつた。新憲法では、政府は國民の自由意志に基いて樹立され、かつ運營されることになつた。すなはち全國民の代表による國會中心の政治である。

結婚式簡素化に關する申合せに對し異見あり

西前山　和風山人

時報四月號で掲題に關する申合せの發表を一讀して、私は奇怪な感に打たれた。民生委員會、婦人會、青年團、三團體によつて協議して成案を得たので强力に推進すべく諸般の準備を進めていた四月十六日の村會に於て決定したと發表されてある。

第一にこの「諸般の準備」とは如何なる準備を要したものか、第二に斯かる問題を村會が取り上げて議決するとは誠に御手數のかゝること、御苦勞千万のことであるが何の必要あつて村會の決定をまつて發表したものか。第三にこの發表には文責在者が書いてないが誰なのか、青年團か婦人會か、以上は私が直感して不思議に思うた点である。

口に縁に民主々義を唱え民主化の推進力を以て自任する青年團の主催する時報に斯かる非民主的な封建的思想によつて發表したる一文が掲載されたことに對し私は一驚を喫し甚だ奇怪に思うたのである。

この問題は婦人會或は青年團諸君の直接關係する問題であつて諸君の自覺によつてのみ、諸君自ら解決すべき問題ではないだろうか。

村民の中には上で決定してしまつてからわかければ何事も自主的に行動のとれぬ封建的な頭の持主が割合多い。この種の人達には村會の決議も多少効果があるかも知れないが併しかゝる封建的思想を打破し進歩的な頭に打ち直すことが根本問題であつてこの努力をなさずして、單に形式的な申合せをしたところで効果は余り期待出來ない。要は思想の問題である。結婚式等の簡素化につき一番問題になるのは舊思想の持ち主たる青年諸君の兩親やその周圍の老人達で因習から拔けきれない無自覺によるのではないだろうか

進歩的な青年諸君が自ら率先して實踐すると共にこの因習を打破すべき啓蒙運動に努力してほしいのである。

次に申合せ事項の二三につき私の忌憚なき意見を申のべてみたい。

一、調度品

調度品に制約を加うることは、一躰に行く時はタンスやら長持を持つて行くの」と思い込んでゐる因習から起る錯覺である。調度品は必要に應じて整うべきものである。村民の中には成るべく小さいのでもよいからと何とか工面せずばなるまいなど誤解するものがあるかも知れない。

容れるべき衣類があつて始めてタンスが必要となるのであるから、現今ではどこの家庭でも發表したものの決定事項の三つにつきタンスは殆どない。姑のタンスの一部を嫁に貸して共同で使つて間に合うものもあろう。そして箪笥も自由に出來る時期が來たらその時必要に應じて整えたらよいのである。現今ではタンスは段々空になるばかりで衣類の增えるということは殆どない。姑のタンスの一部を嫁に貸して共同で使つて間に合うものもあろう。そして箪笥も自由に出來る時期が來たらその時必要に應じて整えたらよいのである。現今ではどこの家庭でも

新學制の教科について

西鹽田中學校　今井保

新學制六、三制は、愈々この四月歴史的な第一歩をふみ出し、小學校、中學校の名前でこの九カ年の教育は、「人間性の開發」という高い目標を目ざす、新しい教科内容によって進められることになりました。

社會の要求を考え、教育の目標に達するため、今回文部省では次の如く教科の規準を定めたのであります。即ち小學校では、國語、社會、算數、理科、音樂、圖畫、工作、家庭（五年以上）体育、自由研究（四年以上）の九教科。

中學校では、必修科目として國語、習字（一、二年）社會（國史（二、三年）數學、理科音樂、美術、体育、職業の十教科、選擇科目として外國語、自由研究が課せられています。ここに見られる教科で、これまでと違つているのは、一、從來の修身公民地理歴史がなくなつて、新しく社會科が設けられたこと、二、家庭科が新しい名前と共に内容を異にして加へられたこと、三、自由研究の時間が設けられていることなどであります。

社會科は從來の修身、公民、地理、歴史を只一括して社會科という名をつけたのではありません。社會生活についての良識と性格とを養ふことが極めて必要ですから、そおゆうことを目的として、新たに設けられたのであります。ただこの目的を達するには、これまでの修身公民地理歴史などの教科の内容を融合して一体として學ばれなくてはならないので、それらの教科にかわつて社會科が設けられたのであります。家庭科は、これまでの裁縫家事科と違つて、男女共にこれを課する事を立前とします。只料理や裁縫の技術的な内容が、女子のみに必要だと認められる場合は、男子はこれに代つて家庭工作を課することになつています

自由研究も新しい教科課程ではじめて取上げられたのであります。元來教科の學習は、いづれも兒童生徒の自發的な活動によつて、學習がすゝめられるようにして行くことを求められています。一定の學習時間では、その活動の要求を滿足させることが出來ないような場合が出て來ます。たとえば理科で電氣實驗として呼鈴の勉強をいたした場合兒童はもつと深く研究して、自ら呼鈴の製作をして見たいと要求するような場合が起る事がありまず。こんな場合兒童は、放課後か或は歸宅後にその活動を續けることになりますが、指導を必要とする場合が出て來ます。つまり兒童の個性の赴くところに從つてこれを伸ばして行くことにこの時間を用いて行くのです。從つて自由研究の時間は、ある兒童は理科實驗に、ある兒童は器樂に、ある兒童は圖畫にある兒童は工作に、とゆうように、極めて多樣な活動がこの時間に營まれるのであります。

尚小學校で獨立の教科だつた家庭科が中學校では職業の中に含まれ、當校では職業の中に農業と家庭科とを含めて居り、又選擇科目中の外國語は英語を選んでいます。

次に教科の時間について申しのべたいと存じます。教師が兒童を導いて行くにあたつて先づ最初に考えなくてはならないのは、一年間の計畫をたてることであります。また教科の指導と季節との關係を考えておくことも大切ですし、教科の内容によつては、ある時には多くの時間をとり、ある時はこれを少なくして行くという調節をすることも大切であります。以上の樣な理由のもとに文部省では指導時間についての總時間數のみを示しています。從つて一年間に用いられる總時間數については、從來とは違つて同じ時間割で指導して行くようなことは今後はないのであります。又一日の計畫をたてるにも、兒童が相談し合う時間、理解のための時間、熟練のための時間、情操をたかめる時間、表現のための時間、自由の時間、休みの時間、以上のような点を考えて組み立てるのであります。

けれども教授上こゝに大きな問題として學校施設の實情について思いを致さねばなりません。只今のところ第二講堂まで普通教室として使用していますが、特別教室や教具運動場の使用等を他の學級とぶつからないようにするには非常な苦心と無理がかゝつて參ります。加うるに教科書は小學校兒童分としてほんの一部分配給されたのみで、中學校の如きは更に入手していません。學校施設については、村の皆樣方に充分なる御理解と御配慮を願いたいのであります。皆樣の大切な御子樣方をおあづかりしている私達は、兒童生徒を愛し、社會を愛し國を愛し、そして立派な國民を育て上げ、世界文化の發展につくそうとする熱を胸において、あらん限りの努力をさゝげる覺悟であります。

就任御挨拶

中學校長　竹内敬吾

學制改革に依る西鹽田中學校の開設に際し、不肖初代校長の重責をけがすことゝ相成りました。顧みて淺學菲才、まことに心許なきを覺える次第であります。

學制のことに就きましては屢次に亘つて卑見を開陳いたしましたが、種々の障碍の豫想せられたにも拘わらず、ここに實施の運びとなりましたことは、教育民主化の爲め御同慶に堪えないところであります。

惟うにすべて人間は本質的に平等であります、性や門地や財力による差別的な待遇がなされてよい筈はありませんこの故にあらゆる人に教育の門戸は開放せられ、機會は提供せられたのであります。村の子供が、そろつて中等教育を受けられるということ、これは事柄として當然的な一大事實があるばかりでなく、その持てる意義の上から、更に強く期待する大事實なのであります。直接にこの事實を享受する生徒はいうまでもなく、村人擧げて歡喜祝福、趣旨の達成に努むべきであろうと思います。

任を中學に負い、道甚だ遠しと雖も、幸に村民各位の御支援の下、乏しきに鞭打ち淬礪の惧を致す覺悟であります今後何分宜しくお願申上げます。

御挨拶

小學校長　中村忠人

此度懸案の六三の新學制が實施になりまして去る八日西鹽田中學校の開設を見、初等科六年に該當した兒童は西鹽田小學校兒童となつたのであります。從つて昭和十六年より學に淺く歳に薄いことを思うと誠に慙愧たるものがありますがはからずも當村小學校長に補せられました。教育が名實ともに新發足致す重大な時にあります。從つて昭和十六年より行われて來ました國民學校初等科竝等科の名は解消となりまた昔懐しい小學校の名がよみがえつて來た譯でありまして誠に感慨深いものがあります。この時に當つて不肖私も村からの重責を負うて、思うに國家再建の原動力として各個人が高い教養を持つことが大切であります。教養の中核となるべきものは眞實を愛する心であらうと思います眞實を愛し、眞實を行うところ自ら道義心は昂揚され、科學的な合理創造の態度も育成され、永遠の文化が發展致します。兒童の教育もこゝに大きな目標をおきたいと存じます。尚教育の事は多くのよき環境を必要とされます。その点につきましては今後學校と各位との關聯を一層親密に致しまして新教育の振興をはかりたいと考へます。何卒絶大な御指導御鞭撻を下さいますよう御願致しまして御挨拶と致す次第であります

選出した……！私たちが新村長の抱負をきく

全村民期待のうちに登場した、公選初代村長の抱負やいかん。時報部記者は春雨煙る四月二十八日夜、宮澤村長を訪ねて、その意見をおきゝした新村長は謙虚に、そして朗かに、ぽつり〳〵と記者の問いに答えてくれた。

記者―村政に對する抱負をきかせていただきたい。

村長―抱負といつても別に……要は新憲法の精神を村政に反映させるという一点につきる。

記者―それをもう少し具体的に……

就任の言葉

助役竹下喜信

不肖今回本村助役として御推薦に預りましたことは身に余る光榮と深く感謝いたす次第で御座います。

然し乍ら私ごとき淺學にして世情に疎きもの、到底斯る重任を果し得る自信もありませんので再三御辭退致したのでありますが遂に御承諾を得ることが出來ませず徒に貴重な時日を空費するに忍びませんので玆に不肖を省みず御引受け致したのであります。

斯る上は微力ではありますがたします。

退職にあたりて

宮澤兵部

不肖私此の度本村農業會專組合專務として就任以來時局は、非常なる急迫を告げ、日一日と重要性を加えられて參りました。農業會の實務に當つて力の限りを盡して皆樣の御期待に添いたいと考えて居ますが何卒村民各位よりも絶大なる御指導と御鞭撻とを御願いする次第で御座います。

以上を以て就任の御挨拶といたします。

學校便り

中學校

△新任職員
清水益男教諭　文學士
春原秀登教諭　盛岡工專卒
武田保雄教諭　長師專卒
齊藤清二教諭　長師專卒
（新補職員は略）

△職員配置
主任　今井
學級　教科
一ノ一　數學
一ノ二社會　自由研究　習字
武田

小學校

△轉任職員
小林信平先生　北佐三岡小學校へ
鎌原市枝先生別所小學校へ

△新任職員
山極三郎子先生別所校より
齋藤ゆう子先生上田高女專攻科卒

△學級擔任
一東　小池　一西　山極
二東　齋藤　二西　小山
三東　前島　三西　合葉
四東　宮原　四西　篠澤
五東　田中　五西　工藤
六東　宮島　六西　上羽
家庭科　中澤

一ノ一　國語　理科　清水　春原
二ノ二　外國語　美術　國史　佐藤　笠原
三ノ一　社會　体育　晉樂　齊藤
三ノ二　家庭　井口　實業　倉澤

自由貯金のおすゝめ

封鎖貯金が規則の改變や事務繁雜等により、兎角新圓が手持ちされる向が多い樣と思います。皆さんも御承知の如く、自由貯金は規則施行以前の貯金と變りなく預入拂出は勿論自由であり課稅調査の關係は更になく、絶對秘密保持の貯金であります。この際極力安全便利な農業會貯金に御協力御利用の程、お願ひいたします。

農業會

青年團

總務部

四月十二日午後七時半より村立中學校教員住宅問題に付役員會を開催す。

四月二十八日午後八時半より飯田市火災義捐金募集、体育指導者練成講習會及憲法施行記念週間行事に關する協議爲役員會を開催す義捐金募集結果左の通（團員關係分）

十人　三六圓
東前山　一〇一圓五〇錢
新町　八一圓
西前山　一四五圓五〇錢
手塚　一八六圓
山田　一九五圓
野倉　一〇三圓
合計　八四八圓也

文化部

研究會結成に就て覺醒せる青年の集り

吾等は新憲法の礎に民主國家として、日本を建設する、偉大な又非常に困難な重い任務を負つている。此の任務をなしとげるにわ、偉大なる努力心と氣力と熱に燃えねばならぬのである。吾等青年はそれらの熱を持つて、懸命に細心の注意を拂つて民主化實現の第一目標として鄉土の民主化、實現にある。これこそ日本再建の基礎であるとおもわれる。

現下の世情を眼で見、耳にする時、混沌として破局的混亂に落ちつゝあり、又農村に於ては現に恐慌來たるの聲、ある時定眠を許さず、この時に於て、封建的重壓下に盲目的服從を強いられて來た殼より速かに脫し、新憲法のもとに新生日本の建設へと進むべきわ青年若人の熱と氣力であると、思はれる。

此の時青年團に於ては、覺醒せる青年諸兄多數參集し、各研究會の發足を持つたのである、此の研究會は、時報第二號に掲載しました所の七ケの研究會（村政問題、農村問題、鄉土誌、生活科學化、文藝、音學、演劇）を取敢えず持つたのであるが、今後に於ても、一一二の研究會を增設して行きたいと思う。

研究會の運營については同志的結合である會員の創意に基き、其の方途と方向を研究し現下の狀況を速かに把握し嚴正に批判し、反省すると同時に、新憲法の精神にもとづいた地方制度の改正を良く運用し、封建的重壓下に盲目的服從を強いられて來た、狀態より速かに脫皮し眞に生きた所の若き熱と力の結果による研究會とし、青年團發展と理想鄉土の建設に邁進せねばならぬ。

目下農村問題村政研究會に於ては、新村長の村運營に對する文化的向上と、それによる和親とによりて一町は一家の如く樂しい村をつくりあげて行くべきであるというような事に付いて去る、五月十一日に御話を受けたのである。又鄉土誌研究に於ては、幸い鄉土誌に關して賢明なる佐藤先生によつて其の研究に一歩踏み入れたので有る。幸い鄉土には多くの名士や風俗に關して多くの標本を集められて居るとの事、今後其れ等の物に關して次第に研究を進行させる爲、自然地質的發展に關して次會より研究を進めて行く事になりました、音樂は五月十六日生活科學は五月二十一日文藝、演劇についても次第に其れ等の研究會を發展せしむべく努力していられる會員の皆樣に於ては、吾等が理想とする、樂しい明朗なる民主的鄉土を建設すべく邁進せられん事を望む者であります

部落短信

勤勞奉仕　東前山分團に於ては手不足家庭を奉仕す。（四月中旬）

示道標設置　野倉東前山分團に於ては四月下旬示道標の設置を成す。

花道講習會　四月上旬手塚、西前山、山田、野倉の各分團標記講習會を行ふ。

鹽野橋竣工式　五月二日西前山部落に於施行。

俳句短歌會生る　四月二十一日山田分團に於て發會式。

林道修理　四月二十三日手塚分團に於て實施。

スポーツ　四月二十七日手塚青年團に於て野球卑球班對抗會を成す。

堰掃除　新町　山田　手塚の各區に於て行はる。

作業場　十人、に於て建設決定

作業場　山田、に於て敷地決定

植林　五月上旬手塚山田の青年團に於て公有林の植林作業を行ふ。

研究會　四月二十八日手塚分團に於て第四號時報を圍んで輪讀會　五月三月山田分團に於て憲法研究會實施　五月上旬十人分團に於て新らしい憲法明い生活を持ちより輪讀會を開催す。

見學　五月一日野倉分團では長野縣農事試驗場を見學す

本堰　農道竣工式五月一日新町に於て行わる。以上

音樂會　五月十五日手塚分團に於ては、中鹽田村上小島より「みづほ樂團」の演奏により音樂會並びにレコードコンサート會を催す。

表彰　警防團第五分團は無火災六三周年にあたり記念表彰を受く。

人口動態

◎婚姻の部

齋藤作德　十人　へ
鈴木勝子　浦里村より
齊藤　治男　手塚　へ
中村なか子　東内村より
戸谷邦達　新町　より
井口シゲ　新潟縣　へ
中原莊一郎　西内村　へ
吉澤敏子　西前山より
佐藤定一　和田村　へ
齋藤　吟　山田　より
清水貞次　傍陽村　へ
西澤勝子　東前山より
山岸信雄　殿城村　へ
家松國與　東前山より

◎出生の部（本籍人）

手塚　小山榮子　眞喜雄參女
山田　福澤雄三郎　虎雄參男
東前山　吉田　稔　寅太郎長男
東前山　竹内世津子　登一四女
野倉　山極　洋子　兼道長女
十人　武田　郁子　助夫貳女
野倉　池田壽江子　榮人四女
西前山　兒王　祐弘　愛民長男

■死亡の部（本籍人）

野倉　吉池辰雄　三二歳
野倉　荒井保家　三二歳
手塚　齊藤はまじ　五九歳
山田　竹下義太夫　五四歳
東前山　山崎とよ　五七歳
新町　山極　博　三〇歳

導指

水苗代の管理に就て

本年は現在の氣象狀況より夏季に於ても相當不良なる、氣象を豫想されております。故に稻作栽培にも細心の御注意を願うと同時に稻作の根幹をなす苗代管理に就ても、充分なる手段を盡され、健苗育成をするよう注意を願います

△播種後苗が二寸五分位に成るまでは日中は常に床面は排水して踏切りのみ水を入れて置くこと。

朝六時頃落水して午后三時頃水入れをなす、山間地は正午迄に水を入れてしまうこと。

雨天曇天の日は日中落水しないこと。

夜間は深水として置く

△苗が二寸五分以上になつた後は日中は淺水として夜間は三寸以上の深水となす。苗の根張り伸長が良好となる。

△植付十五日前より晝夜苗代を干して苗を強硬とする。

△播種十日より二週間目位迄に、腐敗病防除のため、六斗式ボルドー液を坪當り二合宛噴霧機にて散布すること。（農業會）

野菜類の出荷計畫について

縣農業會丸子工場に於て福神漬の材料として、左記野菜の出荷を希望しておりますから、今から計畫して出荷を願いたいと思います。

牛蒡、人參、胡瓜（地這い胡瓜たること）シソ、なんばん（辛い程よい）

昨年の漬物用菜大根の生產過剩によを處分には、隨分苦勞もし又値段も安かつたので、本年は本會に於て早漬大根の出荷を計畫致し生大根で一萬五千貫位集荷致しだいと思います。早漬澤奄は長大根の宮重、美濃早生大根、に限りますから、そのつもりで作付計畫を立てゝ頂きたいと思います。漬物として出荷する方が生で出荷するより余程有利です。從來のような堅大根は出荷向には喜ばれない故、自家用程度に止めること。

亦野澤菜等を出荷用として澤山作ることは危險ですから貯藏出來る野菜を多く作るよう計畫すること。（農業會）

農地委員會より

西鹽田村農地委員會は去る五月十二日の農地委員會に於て西鹽田村土地管理委員會の申込を全面的に受入れて左の如へ決議をしました

一、昭和二十年十一月二十三日以降に移動した耕地は左記のものを除くのほかどんな理由があつても一應小作人に即時返還する事、

1 農を業として居るものが應召の爲應召午の約束で一時賃貸した耕地

2 農地委員會ですでに承認濟の耕地

二、昭和二十年十一月二十三日以降において、地主が小作地を引上げるかわりに、該小作人より賃借したる耕地は（一）と同樣に扱うこと。

三、農地委員會で審議濟の耕地中、耕作權が地主に移動したるものは再審議する。

四、一、及び二、の該當地主は直に該當小作人に返還すべきは勿論のことであるが現下の食糧事情にかんがみ引繼の際、生產に支障なき樣協力すべきこと。

五、一、二、四、を履行しない者に對しては本農地委員會は斷固たる處置をとる。

六、其の他の事柄も、今後は全部土地管理委員會の線に側すべく努める。

援護係より

曩に發生した飯田市の火災に對し村内一般並に團体より寄せられたる義捐金は次の如き額に上り不慮の災禍に喘ぐ同胞の再起に興つて力有るを信じつゝ大方の積極的なる御協力と又青年團員の何時も乍らの御助力とに深く感謝致しつゝ災地に對し急送せり

記

一般之部

十人　金　五二八圓
東前山　金　六九八圓
西前山　金　六三三圓
手塚　金　一、一六九圓
新町　金　七八六圓
山田　金　二八〇圓
野倉　金五三七圓五〇錢
合計　金四六三一圓五〇錢

團体之部

新光文化會金二、五二七圓二八錢
曙會金一、六六三圓九七錢
合計金四、一九一圓二五錢
總計八、八二二圓

尙新光文化會、曙會の義捐金は會員諸君の街頭募集に依るものにして遠隔の地迄御出張下されての御活躍に對して災地の同胞に代り厚く御禮申上げます、此の分は一般と別個に地方事務所を通じ現地に急送致しましたから御諒承下さい。

文藝欄

短歌

鷲原とみ江

さくら咲く澁のいでゆにめしうどの笛のねばかり春をわびしむ

水仙の花枯れし朝水仙に似たる少女の息たゆときく

よみさしのふみふと伏せて春の夜の雨のさゝやぎたちいでてきく

佐藤　信子

わらべらが枯草やきし池堤によもぎ芽ばえぬうす青色に

中澤　淑子

芍藥の紅き若芽に陽のさして溯霜とける四月のあした

かづ子

遠山に未だ雪あれどこの朝けつばめは軒に歸り來りつ

鍬ふるう腕やすめし時の間を小川に流す草の舟わも

T H 生

遠山に雪はあれども陽の光るわが里うれし若草はもえ

宮澤　祐子

冷々と春としもなき淡雪のふりみふらずみ花のちりゆく

野倉　竹内

みはるかず遠山々は雪消えて麥も穗に出る頃となりたり

みゆき

新憲法生るゝきようの感激をこの一頁にこめて記さな（日記）

機を織る鄙の乙女が筬のねもこのごろきかず春さりにけりほのかなるくれない色にもえそめし櫻の梢さゆれやまずも

詩

新らしいかどで

中島くみ子

あなたは鍬をわたされて
だまつてそれを見ていては
いけない
目前に
茫々と亂れる草を
あなたはその手で切りはらい
そして耕し
時に後れじと進まねばならない。
芽ふきの梢に光を與え
悲しみ嘆く小鳥の爲に
明るい園を作らねばならない。
みんな〳〵
あなたの白い二つの腕に
その責任がひしめき合つている
時におくれたみじめさを
汗と涙でとり返さねばならない。
義務と努力と責任と……
あなたは鍬を渡されて
だまつてそれを見ていては
いけない

俳句

源泉

春雨や日增しに變る野邊の色

雪子

麥青く果はかすみて淺間山

野菊

蘂をうつ音もねむげや春の雨

復員便り

十人小林信悟君四月六日大連より

手塚市村唯夫君五月六日ソ領イルクーツクより

山田東川光利君五月十六日シベリアより

英靈歸還

左記四君の英靈にわ五月十三日懷しの故山に無言の御歸還遊ばさる

新町　安藤榮廣君
手塚　曲尾勇市君
野倉　吉池辰男君
野倉　荒井保龜君

四月選擧當選者名

西鹽田村村會議員（十六名）

鷲原虎五郎（東）佐藤高紹（新）石川穎悟（手）金澤重威（手）東川孝（山）柳澤明朝（西）小林慶一郎（十）金井好衞（山）平山武男（野）瀧澤隆（野）小池恭平（手）兒玉律（西）勅使河原龍次郎（手）中井袈裟男（新）中澤多七（手）武田市左衞門（十）

長野縣會議員小縣郡區　四名

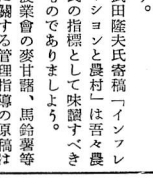
松山篤　六川靜治　渡邊袈裟信　羽田義知

衆議院議員（第二區）　三名

小林運美　唐木田藤五郎　井出一太郎

參議院議員（地方區）　四名

●編輯後記●



○四月は選擧の月、そして今月三日は日本民族の記念すべき新憲法が實施されました、思えば慌しい昨今であります。本號は特にこれ等に關する諸賢の原稿が山積した事は誠に喜ばしいことです。紙面の都合上全部收錄できなかつた事は殘念です。

○武田隆夫氏寄稿「インフレーションと農村」は吾々農民の指標として味讀すべきものでありましよう。

○農業會の麥甘藷、馬鈴薯等に關する管理指導の原稿は紙面と時期の關係上一應見送りとしました。

○先月號では新假名づかいを大分間違えて皆樣に大變御迷惑をおかけ致し申澤ありませんでした。今度からは出來るだけ正しい假名づかいで進んで行きたいと思つております。

柔道整復術開業（ほねつぎ）
⊙營業種目⊙
骨折、捻挫、脫臼、打撲、肩のこり、腰のいたみ
東鹽田村下之鄕中池西
柔道六段　横關辰雄

西塩田時報

第6號

發行人　小池清喜
編輯人　曲尾重德
長野縣小縣郡西鹽田村手塚
發行所　西鹽田青年團
上田市馬場町
印刷所　秀信社

公約を實行せよ

竹内知

國民の多數の支持により社會黨は第一黨となり、片山哲氏の首班による三黨連立内閣が成立した。國民がこの内閣に期待するところは非常に大きい。經濟危機はいよいよ深まり、食糧問題も深刻になつてきた。

社會黨は異つた政策をもつ政黨と連立した。ほゞ類似した政黨との連立であればともかく、社會主義政策を行おうとする社會黨と、いぜんとして資本主義を守る保守黨との妥協は不可解なものがある。

前に社會黨の西尾氏は議會において、自由黨民主黨を反動勢力であると言明しているにもかゝわらず、今度の内閣では連立している。だが社會黨は第一黨であるからゆく道はあると思う。

はつきりした態度のもとに、あくまで勤勞大衆の上にたち國民に公約した所の政策を無視せず雄々しくすゝむべきである。

片山首相は就任の言で、精神革命と耐乏生活を強調している。失業者が續出し、勞働者が竹の子的生活に悲鳴をあげているとき、「苦しみに耐えて生きよ」というのが新内閣の言葉である。これこそ大象の期待をうらぎつて、保守衆にまつたく頭をたれた事實だ。

インフレとヤミの社會をつゞけるという意味である。こゝで社會黨の公約を思いだそうそれは重要産業の國家管理であり、國有であつた。これが産業復興の公約であり、その他インフレ對策についても、はつきりした公約を結んだ筈である。この公約の履行こそ國民への應えであり、日本を經濟的に文化的に高めて現在の危機突破を可能にするものである。

都市も農村も危機のどん底をゆく、農村ではやがて地主も自作も小作も、同じ苦しみの世にあえぐ時がこよう。こゝで我々は再び新らしい視力を政治にそゝごう。我々の生活はすなわち政治である。民主政治の實現と、新内閣への關心をいつそう深め、我々のなすべき任務を知ろう。そして團結の力によつて苦しみを突破し、組織の力によつて新内閣が我々に約束したことを實踐させよう。

正道にむかつてためらうなかれ

柳澤佶

「私の政治觀は政治は正しい事を行うこと、國民大衆の幸福なる生活を確立する爲に努力する事、文化的な平和國家を建設する爲に努力する事、等である」とは片山首相が國民に對する第一聲に於て述べられた言葉の一端である一國宰相の政治觀としては一見あまりにも平凡な言葉であり、又極めて當然のことながら私は非常に打たれるものを感じ、敢えて深甚なる敬意を捧げたいと思う、民主々義による平和國家たることや基本的人權の保證確立等に關しては、五月以來實施の運びとなつた、新憲法にも明示されてあるが第一の「正しい事を行う」と言う觀念は平凡な事とはいえ私は最も強く念願し要望するところである。

新内閣の負うべき重大な使命の一つは言うまでもなく、新憲法育ての親としての努めであるが更に一つの非常に大きな使命は、實に危機突破である就中經濟危機、食糧危機の克服は日を貸すに暇なき焦眉の問題である、併かもこの緊迫せる經濟危機の克服と食糧危機の打開なくしては、祖國再建も又遂に望む事が出來ないと言うも過言ではなからう尚又講和等に關する對外的の諸問題や治安其の他にかゝはる對内的の問題處理等も實に大きな課題の一つである。これら幾多の重大使命は獨り新内閣の責任によつてのみ達成せらるべきを望むものではなく、我々國民も又各自の立場に於て常に責任のある存在たらしめ眞心を以つて協力すべきは當然のことである、然るに悲しい哉近時民主々義の名の下に或は私利私慾に走り已れの慾望を滿たさんためには敢えて手段を選ばざるが如き不詳事の如何に多きか。經濟復興、祖國再建を阻害するが如き不正行爲の如何にしげきことか、しかも我々國民の指導的地位にある者が其の戰責を惡用し其の職域を穢すが如き事も頻發するに至つては誠に慨歎に堪えない世想とも言うべきである。危機突破に對する政策の協定はすでに整つてゐるようである。然しながらこれに必要な施策の實行に當つては常に正道を誤らず正義に向つては躊躇なく突進されんことを重ねて望むものである。

耐乏生活にも限度がある

清水益雄

片山首相は組閣第一聲に、國民に精神革命と耐乏生活を訴えている。もつともな要望である。しかし耐乏生活もおのずから限度がある。特に榮養攝取においてはそうである吾々學校教官の耐乏も底をついた—一面正直者というか、その上に馬鹿とつくか—。とにかく日本人の中には、かくの如き者も多くいることを忘れてもらつては困る。こまるどころではない。うつかりされるとのびてしまう恐れが多分にある。

平野農相の主食增配の可能性の言葉は、遲配欠配の現在の吾々の頭の中へ入る余地なく、かえつて心に夏向の冷風が吹く。吹きすさんだ心に、芭蕉の「いざともに穗麥くらわん草枕」の句が思いだされる。せめて國民全部の勞働差による榮養必要量の平均的攝取の出來る施政を熱望する。

麥秋に隣は何を食う人ぞ

新内閣に望む

民主日本建設へ！働く農民は叫ぶ！

選擧の結果第一黨となつた社會黨首班内閣が實現した。だが社會黨を第一黨たらしめた勤勞大衆の期待は、この内閣によつてどれだけみたされることであろうか。

私たちの生活はいま重大な危機にたちいたつている。社會黨を第一黨たらしめた、働く農民が、勞働者が、いま心から期待し、要望しているものは單なる口約束でなく、社會黨の公約の大膽誠實な實行である。政策協定と連立でしばられている社會黨の前にはいま二つのみちがひらけている。ひとつは資本主義に屈伏して、國民大衆をヤミとインフレの地獄にさまよわせるみちであり、もうひとつは社會主義政策を公約どうり實施することによつて、勤勞者の生活を安定し、産業を復興し、眞の獨立日本を建設するみちである。社會黨ははたしていずれのみちをゆくか。私たちは自らの生活を守り、ゆたかなよりよき生活へ到達するため、みんな（勤勞大衆）の壓力によつて、軟弱な社會黨にその公約を實行させ、民主日本建設へ敢然とすゝませたい。これは社會黨を第一黨とした私たちのつとめでもある。社會黨は、その支持する背後の勤勞大衆を信じ、かけられた期待をうらぎることなく正しいと信ずるみちを大膽にゆくべきである。

私たちはみんなで、新内閣の正しい生長に力をそえたいものである。（時報部）

社會主義政策を斷行せよ

小池清重

精神革命は國民の意識下に眠つている民主、平和、自由の精神を導きいだし、新しい思想の息吹きを注入し、磨きをかけ、新憲法を實行するに適切な國民精神の改革の爲めの指導機關の設置を願望する

▲……▼

國民大衆のめざめにより社會黨は第一黨となり、日本の政權をにぎるにいたつた。これは歷史的にみて大きな一歩前進である。だがこれで、被抑壓大衆である我々農民の搾取のおもしはとり去られて、自由の光りを仰ぐことができるであろうか。我々の利害を代表した政治が行われるであろうか。否我々農民は容易に服し、國民大衆をヤミとインフレに苦しめるなら、大衆は社會黨をみてゝ前進するであろう。彼らが勤勞階級の立場に立つて大衆を信頼し、大衆の支持と援助を得て民主黨内の反動分子を退ぞけ、自由黨を屈服して、選擧民に公約した社會主義政策を斷行することによつてのみその進路がひらかれ、大衆もまた救われるであろう。

第三次農地改革を斷行せよ

金澤鐵城

片山内閣に希望したきことは、生活生産必需物資の配給制を確立すること。又農業生産といわず、總ての生産物は、生産の可能な公價をきめて欲しいことゝ今度新公價をきめる場合、生産、勞務、消費、官公の四者協議の上決定すること。又供出後の殘存米の處置については現在の三倍位高價に買上げ配給に返すこと。第三次農地改革を必ず斷行すること。石炭の國家管理を發表したが肥料工場や銀行等も國營にして早急に封鎖預金を解除することゝ、自由預金の金利は一割に引上げて貯金の奬勵をすること。一方闇利得者の財産沒收をやる。又は十年位の强制勤勞に服せしめること。勞働省は徹底した遊休國民の調査をして職につかしめ、民主動員の生活安定策を決行すること。此の外要望すべき事は續出するが然し國民も一人殘らず協力する事を誓い一國一家同歩調で危局打開に邁進すべきであると思う。

▲……▼

低物價政策に徹せよ

黑坂和風

私は新内閣に好感をもつものであるが組閣途上自由黨を道ずれとして相變らざる保守勢力の不合理な黨利黨略とその陰謀術策に落ち入り政策協定のワクに縛られたあの腰の弱さは甚だ遺憾に堪えない。これに依つて新内閣に對する國民の期待と關心とは余程薄くなつたことは事實である。新内閣と云うよりは寧ろ社會黨に對し第一にこの点警告して置きたい。次に新内閣の當面する經濟危機突破の施策は綜合計畫と强力なる統制を要するが私は低物價政策に徹せよと提唱したい、そして民間の物價引下運動に呼應して政府は卒先して範を示し先ずタバコの値下を斷行せよ。石橋藏相の所謂健全財政の内容は酒の增税とタバコの値上げと云う國民大衆の負擔に依つて表面收支をつくろうたに過ぎないこの方法は徴税技術も要せず收入の確實な点に於て「難きをさけて易きにつき」間接的に犧牲を强いて大衆の目をゴマ化そうとする卑劣な政策である。タバコは奢侈品ではない勤勞大衆の必需品である。片山首相が大膽卒直に國民に耐乏生活を要求したのはよい併し「乏しきを憂えず等しからざるを憂う」とは何時の時代に於ても政治の要諦である。大衆に耐乏を要求する以上インフレ利得者に課税の犧牲を負擔せしむるのでなくては大衆は我慢出來ないことを銘記せよ。

⊙……⊙

偽瞞政策を排せ

……山田土夫……

新首相の記者團との一問一答中大衆を基盤とした政策を建てたいと言われた事實に好感を持ちました。歷代の内閣は官僚を基調とし、大衆をして之れに順應せしめようとした。これ即ち政治の本領で無いと思う。希望として

一、經濟安定政策の確立、之は前内閣も計畫された處であるが到底官僚内閣には確立出來うべきものではない。國家經濟の安定は即ち大衆經濟の安定で無くてはならない官僚政策何ぞ爲し得ん。國民安定政策又世界政策の依て來る處ならん。

二、農村政策の徹底從來の政策は眞の農村政策に非ず。農村を如何に利用す可きかに有り如何に農村を生かす可きかに非ず願くは平野農相の手腕に待つ

三、歷代内閣の偽瞞政策を排し誠意有る政策を希望す。從來の社會政策は丸公政策の不徹底、報償政策の偽瞞、農村重要生産物價の確定遲延、增産に最大役割を持つ貴重なる肥料をして報償物資に使用し配給不平等を敢て成したり。偏重配給は益々綜合生産を減退せしむ。

以上の如き偽瞞政策を排し信を國民に誓う政策を希望す

大重は任責の黨會社

……宮澤安子……

此の度三黨連立の社會黨首班内閣が成立した。私共はその政策については多くの期待を持つものである。新内閣は現下の經濟危機を切拔ける爲に國民特に勤勞大衆に協力を求めている。そして首相は「新憲法の發足は從來虛僞と術策に依つて動かされて來たかの觀があるこの政治を一てきして、裏も表もない公明な政治の實現に努力する」と決意を國民に言明している。ある百姓の老人がこんなことを云つた、「今度社會黨内閣に成つたからいくらか百姓の爲になるような政治をしてくれるだろう」と。單に百姓ばかりではなく國民それぞれの地位職域に於てこの難局を克服するには社會黨でなければならない如く信じている。それだけに政局を擔當する政黨ことに社會黨の責任は重大である。だから先ず實施出來る範圍に於て民主的にしかも完全に危機突破の最大の障害であるインフレを克服し生産復興に力をそゝぎ祖國再建えの光明を一日も早くもたらすことを期待する。又私達女性の立場から左にかゝげる二点を要望する。

一、纖維類をもう少し不自由のないように配給すること。

二、重勞働をするお百姓も逼迫した食糧事情の爲非常に粗食をしている故榮養を補給するために魚類をもつと安價に入手出來るように。

寄附御禮

一金拾八圓也　曲尾智明
一金拾貳圓也　石田甲子男
一金拾圓也　白瀨桑太郎

右映畫會の爲に御寄附を頂きました。紙上をもつて厚く御禮申上げます。

青年團

論説

環境ということ

竹内敬吾

終戦を契機として、人間の尊厳が甦った。人間は人間として絶對の價値を有し、目的それ自身でなければならない……假にも國家の手段や道具視してはならない。ということから、教育の目標も、一人々々の人間を絶對の問題として、個性の開發、人格の完成をもろ〳〵のものを取去り、或はあまりに廣く大きくて、彼等が注意と反應するに堪え得ないようなものを、適度に調節し時には省き時には強めしてやるということに盡きるとも言える。

從つて、新しい教師の型は彼が限りない教育感に燃えているところの環境の整備に、不斷の精進を惜しまないと共に、そのような技術力創造力を多分に具えていねばならないと思われる。

よい環境が與えられたら、彼等は文句なしに生長し完成する〝家庭が、學校が、村が大切だと思う。人と物と自然とによつて形づくられる環境、彼等を刺戟し目ざめさせてくれる環境……この中に人間の尊厳を認識し、すべてを新しく見直し、新しく考えねばならないと思う。

せめて村の學校位は十分な施設を持つて、環境の充實整備を圖り、無智の教育効果を擧げ得るよう、お互に深思したいものである。

新憲法と家族制度

一香一裕

新憲法第二十四條に一法律は、一家の廢絶と兩性の本質的平等に立脚して制定されなければならない」とあります。この憲法が五月三日を期して實施せられ、この線に沿つて新しく民法が改正されようとしています。今迄の民法が私達の生活に直接及ぼした影響、既に發表になつた民法改正案要綱が日本の傳統美俗として傳えられた家族制度が、どんな風に變革されてゆくか見逃すべきでないと思います。

從來の家族制度は、一家の統長が國家と國体と結びつけて所謂家族國家となし、絶對君主制の下にその權力家長權に甘んじて服從しなければなりませんでした。それ故に私達が今迄の生活に於て、自己の性能を充分發揮するという事は多くの場合不可能でした。殊に農村に於ては尚ほ以前の一部の人々は、官僚政治をつゞけて行こうとするのが彼らの唱える「日本的民主々義」である。私たちは再びだまされてはならないことによつて自分たちをよく生かしうることを自覺しはじめた。このめざめた大衆の力は強大である。そうだ日本の民主々義革命は働くものによつてのみ遂行されうるのだ。そしてゆたかな行動性をもつ青年はその推進力である。

日本に、いまだおのが利得にのみ思いふけるものゝいかに多いことか。私たちは敢らがなおもみつゞける封建の夢を打ち破り、日本民主化の障碍物をといのぞかねばならない。

何とか策謀すれば昔のまゝ家が統率されて來ました。かゝる家長の責任は國家及び家族に對し、社會的身分地位を保持し、祖先傳來の稼業を受けついで一家を支え生活を保障して來ました。又他方では個人發達の世界がひらけ、交通機械等の發達に依り工業が盛になり、都市に人口が集中し新らしい職業分野が開拓され、そこで各人の性能に應じて、自己の運命をきりひらかねばならないので、自然「家」に個定していられず、したがつて家長の支配からは當然はなれてきました。この様に個人が自由に發達し、その結果種々な科學的發明發見となつて生活分野も擴まり、農家の子弟が學者に政治家にと、自由自在な天地が開け家が内部から崩れようとしているのに、農村には前記の様な家長絶對の封建制が根强く張つて、法律の力に依つて家が中々堅固であります。今度の改正案に依りますと、家督相續がなくなり、隨つて戸主もなくなります。祖先の祭佛墳墓地等は、長男或は親の指定した人がつぎ財産は總べての者に分けるが出來る樣になります。家族の總利がなくなる結果、子孫の責任感を弱め、從來の生活道德の特權が困難になり家族個々の意志を無視して一家の生活がたがのゆるんだ樣になりはしないかと考えられますが、しかし個人に對する思慕や崇敬は制度が失われたとて急に變化するとは考えられません。

過去の制度といえども制度だけで保たれたのではなく、家長が職業や經濟を獨占したのでなく、その時代に沿つた道德的な心が有つてはじめて生活が成り立つたのだと思います。それ〴〵の家族の持つ地位による權力、服從關係は新しい家の行進に邪魔にもなるが又急に變化する爲あやまつた心持や判斷を反省させ改めさせる事も有ると思います。民法が改正になつたからとて今迄の兩親に仕える心持を失つたり旅度振舞を變えたりして、自我を押通そうとするのは順序を ふみちがえたので、自由解放の意志の發露とかいつてもそれは家族のものが幸福に生活出來る爲に用いるので有つて、輕率に自由の濫用は愼しまねばなりません。

自由な明るい家、人間としての誇められた家の實現には、私達の心を生活の上に正しく働かせ、歩一歩と進まなければならないと思います。

民主人民政府の樹立へ！

瀧澤淳

去る四月の總選擧に國民の殘存の封建的勢力が第一に、それも保守反動政黨とはわずかの差で勝つたのです。したがつて當時の國民は新政府のできあがるまで相當困なんな道を歩まねばならぬと考え、結局ごたつゝいた政局も一應おさまつて片山内閣におちつきました。

それでは一体新内閣の中心である社會黨とはどんな政黨か考えて見ます。これは社會民主々義者とよばれる人々の集りであります。ニッポン無産政黨のたどつた歴史の中に彼らの行動を見ますと社會民主々義者は常に大衆の利益のためにたゝかうものとみせかけながら必ず裏切つているのであります。勞働組合において血の闘争の結果何時もそうだつたのです。一九三五年頃のニッポン帝國主義最後の段階に致つた時、これ又この戰爭をほめたゝえ、一部部財閥・官僚どもにつきしたがつていつたのです。すなわち彼等は特權階級の代辯者その手先だつたのです。終戰後もこのような現象が多々みえました。例えば去る一月の吉田内閣の無能無策の政治をごまかす連立内閣における行動がしかりです今後も以上のような現象はきつとあるでしょう。そうしてニッポン社會黨は遂に自由黨民主黨と同じ性質の政黨になつてゆくでしょう。

わが國の民主々義革命をさまたげ、農民の生活と農業の發展を壓迫している封建的殘存物を農村から根絶し、眞に明朗な村づくりの第一歩をふみだすときはいまだ。

若者よ、その逞ましい腕でこの封建の夢を打破し、長い間とりこのごとく苦しめられてきた織の扉をうちくだいて勇敢解放の鐘を高らかにうちひゞかせよう。

（文化部）

青年の聲

封建の夢をうち破れ

世界の動きと、日本の大轉換を知らずに、或はそれを知つていても、自らの慾望と利益のために、時代に逆行した考えをもち、かつ行動するものがいまだに多いのは遺憾である。

いま日本に展開されつゝある民主々義革命は、明治維新よつてこれをはじむものは働く農民の敵であり、わが民族の向上發展を阻害するものである。封建的絶對主義的天皇制と結びつき、民衆の血と汗ものゝ生活の徹底的改善、主權在民の民主政治の徹底等々を今度こそ根本的になしとげねばならぬ点にある。實に封建的な土地制度こそ、農民と勞働者のみじめな生活の原因であり、あやまつた戰爭を生みだしたものである。土地改革は農民を搾取と抑壓から解放し、人間らしい生活をなしうる民主々義革命の出發点である。

封建的なものゝすべてを清算し、わずかばかりのほか實現されなかつた課題―たとえば、封建的な小作關係の廢絶、働く

食糧危機はなぜ起るか？

M・T生

終戰後大部分の日本人はヅウの大半を『食糧不安』で占められています。そして人々はどうしたらこの不安をとりのぞくことができるかとまじめに考へだしました。ところが不安はますますつのるばかりであつて、ちつとも解決されませんでした。

ではそれは解決できないことなのでせうか？それとも解決できるものなのでせうか？

解決できるものなのです。

そしてそれは日本人が自ら解決しなければならないもんだいです。そうです、私達自ら解決しなければなりません。現在多くの人達が自分達以外の力でなければ解決できないと思込んでしまつていますがこれはとんでもないマチガイです。若し私達の力ではどうにもならない時は黙つていても世界の輿論は日本を救つてくれるでせう。私達自身が何の努力もしないで、それを望むことは虫がよすぎるし亦誰も貴に日本民族の再建の爲に救の手はさしのべてはくれないでしよう。

私達は自らこの不安を除く爲には、どうしてもその原因をつきとめなければなりません。それは働く農民の生活をカイボウすれば、誰にでもわかることです。しかもそれは日本を民主化する爲にはぜひしなければならないことであつて、農民だけでなく、日本中の働く人達はみんな知らなければならないことなのです

このことはくわしくは紙面の都合でかけませんから、ごく簡單にかきます。

皆さんは年寄りの人達からその人達の若かつた頃の農民の話しや亦「水ノミ百姓」といわれた殿樣時代の話を聞かれたでせう。あの「ナタネと百姓はしぼる程よい」といたげられていた農民と現在の農民とをくらべてごらんなさい。どれだけの差があるでせう。なるほど電氣が發明されたり、機械が發明されて恩惠は昔とはくらべものにならない程うけてはいます。そして現在の農民は他の働くものより食糧はあり一寸考へるとよいように思えますが、はたして農民の生活はよくなつているのでせうか。

決してよくなつてはいません。文明の恩惠をうけるのはあたりまえのことです。しかも充分には絶對にうけてはいません。なぜかと云ふと、まじめに働いたらだけ生活が向上するのがあたりまえのことであるのに、農民の生活はどうだつたでせう。朝から晩までよく働いても、まじめであればある程ますます喰えなくなつてしまいましたし、現在はむしろ昔よりもひどいではありませんか。

どうしてそんな馬鹿げきつた生活をしなければならなかつたでしよう。へんなことでなほ續けていきます。これだから農民はいつもドレイ的な、つかいをうけてきたのです。私達はなぜこんな狀態になつてしまつたかを考へなくてはいけません。

現在迄私達を支配して來たものはどんな人間だつたでしよう。彼等はどう云ふ具合に私達を支配したのでしよう。

私達は明治維新後は天皇を中心とした政府に支配されてきました。そのしくみを「天皇制」といひ、地主と資本家の二つの性質をもつたものです。

すなわち地主的性格を持つ支配者は殿樣時代となんら變らない地主的土地所有を續けさせる政策をとつたから、小作人は地主に收穫物の五割前後の世界一高率の年貢をとられていました。このことは日本農家が驚くほど發達しなかつた原因です。

自作農も亦決して地主的土地所有とは無關係ではありませんでした。苦勞をしてやつと土地を買つた場合、その地價は小作料の何十年分かを前拂したのと同じであつて、それを耕作しても正當な利益は生まれませんでした。なぜかと云うと、農業經濟を支配している地主的の機構と結びついて租稅と市場や高利貸とそれらに更に結びついた獨占資本の壓迫があつたからでした。

租稅は自作農民に對しては所得の二五―三五%をとりあげ、都市の物品販賣業者に比べると一七〇―一八〇%にもなつていました。

こうゆう地主的の土地所有は經營を極度に零細にしてしまつています。耕作農民の三四%以上が五反未滿の零細な經營であり、一町以下のものは實に六四%を占めている狀態になつてしまいました。

地主的所有のために絕えず不安とドヨウとハタンとに置かれていた農民經濟に對して更にそれをハメッに追ひやる駄迫とサク取の網を擴げていたのが高利貸及び商業資本でした。彼等は地主と緊密に結びついて、法外もないサク取をして更に地主的土地所有を發展させ、農村を負債の中に投げ込んでしまいました。そしてその負債は個人的な廣濟に對する無智と無力とによつて、いつも不利な取引をよぎなくされていました。

しかも農民の購入する品物は、殆んどが獨占資本の支配下におかれていて、彼等は最も深刻な不況時代を通じて完全に獨占價格をつくりあげ、常に「サギと紙一重」の交易關係をつゞけておりました。

このような地主的土地所有の現金收入は增大しましたので、負債は大部なくなりましたが、これは特異な一時的のものであつて、農業生産が資本主義的に發展した結果ではありませんから、依然として負債の問題が大きく殘されています。

このようにキュウ迫した農村の經濟を更に强める役割をしたのは、農產物の値が他の商品に比べて誠に不當なものにされたことでした。農民は農產物を賣るのは、利益をえる爲ではなくて、キガや土地を手ばなすことから逃れるために、精々生活のために賣られたのでした。ですからいはばギガ販賣をよぎなくされた農民と商人との取引は、その個々ばらばらな性質とか、生產期の同時性とか、物によつては蕊しいフハイ性とかによりかゝつてくわいて農民の經濟に對する無智と無力とによつて、いつも不利な取引をよぎなくされていました。

しかも農民の購入する品物は日清戰爭を始めとして、侵略戰爭を働くもののギセイにおいてなし、終に慘敗してしまつたのです。どの戰爭も、誰がもうけ、誰がギセイになつたでせうか。終戰後は誰が支配しているでせう。

私達は依然として、戰爭を起すことによつてかせぎ、戰爭中にものすごくもうけていたの奴等の一手先」に支配されているのです。だから彼等はわざわざインフレとヤミをまねきよせて、働くものがどうならうとかまわずにボウ大な利益を得ているのです。

食糧危機は實に彼等のこの不法な冷酷なるサク取が必然的にもたらした矛盾が集中的にあらわれたものにほかならないのです。

食糧危機を切り抜け、尚日本を根本的に安定化する方法はこれでわかつたことゝ思います。

そうです。私達は勇一に私達をしぼり取つている奴等から政權をはぎとらなければいけません。

と同時にあのいまわしい地主的土地所有をすぐなくさなければなりません。それにはまづ耕作權を働く農民が確立しなければなりませんし、亦働く人達はそれを援助しなければいけないと思ひます。

そうすれば働けば働く程明かるく豐かな祖國日本をつくりだす「基礎」が出來るのです。

反動勢力もあらゆる商業新聞やラジオを總動員して、自分で自分の首をしめています。彼等があがくことは、彼等がぶつ倒れる寸前にきていることにほかなりません。歷史は繰返すものです。若しあともどりさせようとか、このまゝでいようとしても、どうにもなるものではありませんし、亦そうなることを意識的にすることがわかつたりきるのですがつちりと腕を組んでやらうでありませんか。

全村民の注目裡に農民運動の先頭を行く
中澤多七氏にきく

我等農民の組織である農民委員會長の抱負はいかん、記者は、五月二十八日夜農民委員會長中澤氏に役塲迄御越を願つて、その抱負をお尋ねした。

問　農民委員會とは？　その現狀と運營について……

答　農民委員會は單なる農民組合や小作組合的性格であつてはならぬと思います。農民委員會が最高のそして唯一の民主團體として、經濟的問題を始め政治的、行政的問題の全責任に立つ。村を運營して行くべきものである。現狀はまだそこまで來ていないし、性格的にも、農民組合的性格を脫皮していない。それを決定し性格づけて行くことに全力を集中しなければならぬと思う。是は全村民の實任であり、又課題なのだ。

問　土地管理委員會について

答　土地問題の徹底的解決を期して、土管は生まれた。隨つて農民委員會は土地問題に於ては、一体的であるものと思う。

問　本村における農地改革はいかに行われつゝあるか

答　本村は略々順調であり、村民の理解と、農民委員會土地管理委員會等が積極的に又適切に協力しているので有難く思つている。

問　青年團と農民委員會青年部についての御意見は……

答　青年團は農民委員會がガッチリした組織になり、本然の性格を發揮してくると青年部へ發展的解消を遂げる。

問　女性の解放は如何にしたら實現されるか？

答　男性の理解と協力が最も重点的に考えられると思う勿論女性の自覺に即應してではあるが、女性が男性の從屬であることは人類の一大不幸であり、不自然なことである。是も封建的社會が作つた制度的殘滓であり必然的になくなることは必至だが、一日も早く取り除くことに努むべきだと思います。

問　結婚簡素化に就て……

答　封建的な身分關係が取り去られゝば結婚簡素化は出來ると思う。隨つて如何に身分的觀念や關係や環境を早く喪失せしめ得るかゞ問題として殘る。

問　農業會の運營は……？

答　官僚的機構と性格を除去して、耕作農民の、民主的機構と性格に切りかえることである。これから出來る協同組合にしてもこうした機構と性格をもたねばならぬことは當然だと思う。

問　農村恐慌の對策……今後の農村のあり方？

答　農村恐慌は必至だと思う。隨つてどう對處して行くかは、我々農民がこの恐慌の特殊性を呑みこんで、對策を立てて行くより外ない。そしてその先行となるものは矢張り、土地問題の徹底的解決だと思う。その基盤の上に高度の經營規模と科學的、機械化的農業に、移行せしめる。世界經濟のそして又世界農業の一環としての日本農業の建設を圖つて行く、そこに農業失業人口が起るが、是は農村工業等に依り解決を圖ると共に、國家が全責任を負つて對策を立つべきだと思う。

（文實在記者）

役塲欄

▽家屋新增築築届について

稅務係

家屋の新築增築をされた際は稅法第十八條に依つて屆出て戴くのでありますから增築又は新築なされた家屋は至急屆けてください。

▽日赤家庭藥入荷のお知らせ

厚生係

日本赤十字社長野支部より家庭藥が三百個入荷致しましたから御希望の方は厚生係迄御申出下さい。

價格及び內容については當區長さんの處に見本をお渡ししてありますから良くお聞き下さい。

尚次回分よりは價格が約倍額の値上りになります。

▽傳染病の豫防について

衛生係

腸チフスの豫防注射液が不足の爲今年度は豫防注射を實施する事が出來ませんでしたがこれから梅雨期に至り傳染病が相當發生する事と思いますから生水、生野菜等はなるべく使用しない樣注意して下さい。

▽醫療費の負擔金について

國保係

豫て醫療費の一点單價は暫定措置として、市部二圓六十圓郡部二圓三十錢となつておりましたが、今回長野縣告示をもつて市郡部共に二圓六十錢と決定致しましたから昭和二十二年四月より新價格をもつて計算致すことになりました計算方法は次の通り

治療×¥×80×0.7＝負擔金額

▽役塲事務分擔

役塲事務分擔が一部變更になりましたから村民各位に御通知致します。

一般事務統轄　宮澤村長
一般事務　耕地　學務
土木　耕地　學務
稅務　地理　土地
戶籍　臺帳
庶務　一般
書記　國民健康保險
警防　社寺　財產
配給　社寺
組合　森林組合　林務一般
險　衞生
書記　茂林　武石村より
武田（茂）　政次　長範村より
澤山組合　其の他
保健指導
通信事務
農地委員會一般事務

人口動態

○婚姻の部

荒井　政喜　十人より　上田市へ
齋藤　光子　丸子町へ
工藤　房幹　丸子町へ
平林　芳隆　十人より
池田すみ子　浦里村へ　野倉より
西澤　清一　東前山より　西前山へ
柳澤しげ子　和田村より　東前山へ
竹內ふさよ　榮徳　和田村より　東前山へ
倉島　助喜　丸子町へ
和田みさほ　西前山より
林部　忠吉　長野市へ
山極　淑子　手塚より　手塚へ
岡田　茂保　新町へ
小玉まさ子　武石村より
齋藤きよ子　鹽尻村へ
吉澤　政　山田より　山田へ
關　義英　依田村より
節　更級村上村へ
宮坂　かめ子　手塚より
山口　幸子　新町へ
江口　榮藏　名古屋市より
大澤　傳吉　東前山より
沓掛スエハル　宵木村より
龍澤　一男　野倉へ
龍澤ちさ子　宵木村より
佐藤　政市　東京都へ
柏　むつ　十人へ
鹽瀨　政次　十人より
田村　克美　長範村より

○出生の部（本籍人）

手塚　赤地總子　武雄長女
手塚　箭田清美　實良長女
山田　倉澤純子　正喜長女
野倉　啓　敏雄參男
西前山　白倉弘行　茂男貳男
東前山　黒坂明子　周平長女
●死亡の部（本籍人）
東前山　木下　浪子　一六歳
手塚　關　四九歳
齋藤ちゑ子　八歳

食糧獲得闘爭委員會に就て

政府の政治的空白は經濟にヤミとインフレとなつて現れ食糧危機を捲き起し勤勞者の生活を極度におびやかしている吾々農民は困難なる條件にもかかわらず供米を完納して來た、そして法定保有量の内より第一次、第二次の超過供出をして來た、可能なだけの責任と義務を果して來た、しかし六七月の端境期に入つて今や全國的にち配、欠配のアラシはふきまかんとしている、今年の危機は去年の如きづるづるのもので無く急激に無配給になるものの如くよ想される、これは果して吾々農民の責任であろうか、否之は吾々の責任ではなく正に政府自からの手によつて解決す可きである、大衆の輿論をになつて社會黨連立内閣は生れた、農林大臣平野力三氏は就任に際して、1、當面の食糧問題は必ず解決出來る、しなければならない、2、一一〇%供出完了後において「增配の可能性がある」と言つている、しかし現實はもつと〳〵深刻であり重大なのだ、如何に農相が豐富なる經驗と智識をもつて確信していても單なる個人的にすぎないと思う。解決するその道は吾々農民のための解決方法か、熱意さえ疑わざるを得ない、昨年行われた二十一年度産米穀の天下り供出の無能ぶりと今年の麥作の不良とを考える時再びかゝる食糧危機がきた、村でも六月中旬からチハイがはじまつた、特に秋の端境期には食糧統制がはじまつて以來はじめての深刻なる食糧危機が來るだろう、搾られるのは農民だ、それは第一次超過供出は強權が發動されるものでないにも拘らず強權が發動されるものであるとの不法なる國家權力の壓迫によつて、これが最後だからと言つて收奪され今度第二次は町村長農業會長を人情論と報償物資云々と言つて強引にくどき落して吾々農民の意志を無視して收奪してしまつた、しかるに政府は政府の責任に於てこの食糧危機を解決すべきであるにもかゝわらず、あらゆる惡條件の下にも義務と責任を果して來たわれ〳〵農民の負擔できり抜け、政府の責任をのがれようとしている、吾々は再生産をあげるために必要な食糧を確保しなければならない。政府の責任に於てこの食糧危機を切り抜ける事を要求する必要がある。昨年秋行われた、天下り供出割當の無能ぶりと今年の麥作の全國的な不作とを考える時今年の麥、馬鈴薯の供出割當も非常に重く再びかゝる收奪のくりかえされる事が豫想される、只官僚の天下り割當反對と言つた所で吾々自身に科學的な調査に基き生産高を把握してはじめて公平なる割當も出來、自主供出の基礎が出るのである。そして自主管理の發展する事が出來る。吾々は今起上らなければならぬ、吾々の生活權を獲得するために吾々は消費者の諸君と共に政府に要求する、受配者と互に反目し分裂してはならない、それこそ反動主義者の望む所である、吾々は要求を貫てつするために、われ〳〵の闘爭組織を作り、そして無責任な反動的な官僚統制を働く人民の生きる爲の要求をふみにじる連中をつぶさなければならぬ、この要求を必ず貫てつするために全村一致の体制を整へ強固なる團結と總意を食糧獲得闘爭に結集せねばならぬ。

これに付いて土地管理委員會農民委員會青年部は合同の臨時大會の決議により農民委員會が先頭に立つて食糧闘爭委員會を組織することを申込んで來た。農民委員會は直に擴大執行委員會を開き滿場一致それに賛成し、五月三日農家大會を持ち左記の通り各委員の選出を終り委員は必ずこの要求を貫徹する事に決定しました。

去る六月十六日の村食糧調整委員會も委員七名を送り、食闘と共に活潑なる闘爭を展開することになりました。

⊙食糧獲得闘爭委員

完全農家　轉落農家

十人　酒井林　村田久吾

東前山　○木下一男　横内正則

西前山　柳澤明朝　宮澤清廣

手塚○黒坂邦一郎　池田信次郎

小宮山義次　荒井壽人

新町　小林正衛　○田村道德

山田　金井好衞　○倉澤大八郎

野倉　平山武雄　吉池重成

⊙農民委員會食糧調整部員

○山極文雄　○池内暢治

⊙配給管理部員

○吉澤德治　○中澤庚

⊙土地管理委員會執行委員

○福田武信　○小池寅雄

⊙農民委員會青年部執行委員

○曲尾平吉　○小林隆久

⊙受配者委員

○曲尾重人　○中村忠人

⊙村食糧調整委員より七名（各區一名宛）

⊙宮澤峯喜

⊙農民委員會正副會長

○中澤多七　○黒坂勝

○金井好エ

農民委員會は恒常的組織であり食糧獲得闘爭委員會はあくまでカンパニヤ組織であり強力な闘爭体です。

○印は小委員です

農地委員會より

去る十二月農地委員會の結成以來本日迄の經過の大要を申上ますと正式會議は十二回他こんだん會三回を重ねその間耕作權の移動を二〇四件審議。第一次買收の三號迄約二十八町歩（不在地主）を完了しました。その間異議申請は四件ありましたが全部否決されまして一件が縣に訴願され只今迄は決定通知を受けていません。未だ不在地主の買收は濟んでいませんが二三件を殘すのみで有ります。之から第一次の殘りと團体及び耕作地主の不耕作地の買收をします。此處で申上げる買收とは普通の賣買と異なり土地收用と原始取得でありますからその上に有る一切の權利は消滅するものです。今後の計畫は買收、賣付、分合です、委員會は與えられた權限に基いて前記の任務を遂行しますが、村民各位の熱心なる御べんたつが無ければより好い結果は納められないものですから皆様の御協力が最高のものです一の不在地主の買收は九分通り濟みました、これからは團体、寺院、神社、農耕を目的としない會社等を目標に仕事を進めて行きます。すでにみなさまは御承知の事と思いますが、去る十一回五月三十一日の委員會に於て寺院保有地六反歩、神社保有地は全部解放と決定致しました故その方針にしたがいまして計畫を進めて居ります。買收の第三目標は在村不耕作地主です、在村地主の保有面積は當村は六反歩、經營最高面積は一町八反歩（縣第二地區にて六月三日決定）となりました故一町五反歩、自作の方は三反歩の小作地が持てるわけです。買收に對して不服の方は異議申請をして頂くことで縣農地委員會に向つては村農地委員會に異議を申請してしかる後に縣には訴願するのですから、必ず村農地委員會を經由することです。買收の次には賣渡しです、不在地主の土地、寺院神社の解放土地を耕作している方は自分が買受者のように思いこまれている方がありますが唯優先權があるのみで農地委員會では現耕作者、現況をみて皆出來得る限り自作農になる機會を均等に受理するやうな計畫で居ります。一例を申上げますと甲乙が現在耕作を一町歩していたとし、甲の地のみが解放地である場合は甲は自作となり乙は相變らず小作で居るという場合は農地委員會は權限に基いて甲乙の耕地分合をしまして甲乙各五反歩づつ持てるように努力します。賣渡と併行して土地の集團化分合を致します。近日内に買受希望申請書及分合申請書を用意しまして各區の補助員の手元に送付します。尚最後にお願いします。新聞紙上他種々の雜誌、講演會で御承知の事とは存じますが、政府は農地改革に全力を盡して居ります、之を遂行するには村内各位の御助力によらなければいけません、一身上の問題から感情にとらわれ、亦よくある喰わずぎらひにならぬやう御不審の点は御聞き下され、村内一人の不滿者もない様、封建性打破の第一歩をそして更生の第一歩を團結の力にて遂行されます事を念願致します。新憲法に依り種々な權利を取得しましたけれど義務を遂行する人のみ受理する資格があります、何時迄もオブサリ主義で人がやつてくれるからその内にどうにかなるだろう等の考えは捨てゝ自から進んで自分の運命を開拓する様に、人が教えたからやれと言つたからと言ふさもしい氣持を捨てる事が第一の急務ですから元氣を出し足並をそろへようではありませんか

女子の意見の出ないわけ

男女同權といゝ乍らいろいろの會合に於ける婦人の意見が極めて少い。井戸端會議や茶のみ會議の世間話は仲々活潑だがかんじんの場所で意見の出ないのはおかしな話……されば如何なる理由か？青年團のある分團の輿論を聞いてみよう。（時報部）

一、恥かしいから

二、男子に比し勉強が足りないから

三、男子から出しやばりだと言われるから

四、男子に對し遠慮している

五、意見の交換に關心がない

六、淑女を裝うため

七、習い習慣にとらわれている

八、年長の女子が意見を出さないから

九、こと忽れ主義で熱がない

十、意見を出すと男子にけなされる

以上

研究會の動き

青年の血の叫びとなつて生まれた研究會は、其の會員の各研究意欲により其の研究運動が展開されている。

農村問題研究會

農村經營經濟を基幹とする各種の農村問題に就き研究の幕を落し、五月二六日我等研究會の進路は如何と題し其の目標と方途を協議した。次期研究會に於ては、農村問題として取りあげられる農村經濟に就き講演會を行うことに決定した。

村政研究會

村の現狀は如何にあるか？と研究して村政に對する批判力を高揚せしむべく、研究を進めつゝある。

生活科學研究會

女子團員の研究意欲の多い此の研究會は第二回目の研究に入り、生活を科學的に又合理的に研究する一途として、生活面に非常にひびく所の榮養問題につき其の研究を進めてゐる。

音樂研究會

河川の如く、青年の叫びは音樂となつて流れ、苦悶にもだえるとびらは打破されて行く、第三回目の研究會を進めつゝある。

鄕土誌研究會

鄕土の出現は自然的に如何にあつたか？　人文は？　鄕土誌の基礎的研究題目で有る自然鄕土に就きて其の研究を進めてゐる。

地主、自作農地委員改選

去る二十七日本村農地委員會地主、自作に屬する選擧民より現委員の不信任の申立あり。申立同意者數が法定數に達したので村長は同日これを受理し、再選告知を行つた。

右は昨年十二月行われた選擧が非民主的との理由によるものである。同意者數は左記の通り。

	有權者	同意者
地主側	二〇六名	一三五名
自作側	一〇七五名	七一〇名

尚これに伴う再選は、左記に依り實施される。

一、投票日時及び開票

七月九日七時より十六時迄開票即日

二、投票區及投票場

全村一區　投票場は役場

三、立候補屆出期限

屆出は投票日前二日前（七月七日）迄なるも、資格確認の無きものは、その申請の必要上七月一日迄とす。

文藝

短歌

…時報部選…

あき

繁りあう若葉山路日の照りて
木をひく牛の見えがくれつつ

初夏はものがなしかり夕されば丘のさくらに風なりわたる

みゆき

おくれ咲くみどりの山の朴の花ひとつしずかにあるはすがしも

日ごと〳〵智惠づきてゆく幼子にねこの呼名をきようは教うる

注文の蠶種十グラムへらしたり無肥料桑園を見まわりて父は

信子

しと〳〵と降りそそぐ雨のひそけさよ池の蛙の夜をこめて鳴く

甲子郎

この鍬とたくましき腕我にあり大きな希望こめて畑うつ

俳句

…時報部選…

和風山人

杏桃咲く麓の朝の早く明け
風去りぬ鶯の聲近くきて
さみだれや雀の子達さわがしく
かえりきて古巣に語るつばめかな

雨はれて獨胡山青く空に立つ
葉がくれに咲く鈴蘭のしほらしき

天狗俳壇

（山田）

…三峰庵遊月選…

天

うすき日のさして雨降る若葉かな　（白梅）

地

おだやかに暮るゝ廣野の霞かな　（志歩）

人

一ト池を我が物顔の蛙かな　（志歩）

五客

增産に勵む改良苗代田　（やよい）

人里を遠く離れて閑古鳥　（志歩）

背景に瀧を控えて藤の花　（志歩）

鶯の聲こだまして谷深し　（源泉）

山吹や吾れ行く道の狹い程　（志歩）

軸

引き廻す霞包ふや茶臼山　（選者遊月）

ひるね

子供等に泣かれて終る晝寢かな　（秀峰）

編輯後記

○革命は一夜にしてなるとも云えるし又百年の年月を要しても困難であるとも云える。日本の民主々義革命は明治維新に於て、吾々の先輩によつて着手されたが、當時の官僚的、地主的藩閥反動勢力に押され不徹底に終つて最近に至つた事は誰も知つて居る通りである。それが敗戰の結果八十年後の今日、ようやく本格的な民主々義革命の緒についたのである。

○科學的、理論的に不動の結論を打樹て得ても現實的な力となるまでには相當な努力を要する。革命と反革命運動と反動は常に起り、現實の進行は一進二退的に見えるかも知れないが、吾々はあく迄も人間の創造力と歴史の必然的進展を信じ、不撓不屈の信念をもつて民主革命達成に邁進せねばならない。

○新らしく出來た政府も政治そのものが吾々働く人民のものでなくてはならない。各層から寄せられた新内閣に要望する聲は如實にこれを物語つて居る。

○食糧問題は極めて重要なる問題であるが特に端境期に於ける今日吾々は眞劍に考えるべきであろう。永い間不當な收奪を受け現在も受けつゝある吾々は如何にしてこの問題を解決すべきか「食糧危機はなぜ起るか？」の論說は誰にも判り易く然も根本的解決の鍵を示しているものと云えよう

○意外にも本號に寄せられた原稿が多く、相當次號へ割愛しましたから御了承下さい。

西塩田時報

第7・8合併號

發行人　小池清喜
編輯人　曲尾重德
長野縣小縣郡西鹽田村手塚
發行所　西鹽田青年團
上田市馬場町
印刷所　秀信社

法の普及徹底を

山極寛

去年の十月農調法の布かれた直後、筆者も二三回目をとうして、實に生硬難解の作文法律であると思つた。

こえて數日某新聞社が其の社說に於て、同樣の批判と感想を述べていたのをみると、專門の法律家ならいざ知らず平常多少の文字に親しむ程度の人々にとつては蓋し味讀体得は容易のことではあるまい況んやと云いたくなる。

それはおき、己に法律は布かれているのであり、また、ポツダム宣言に基いて行われるものであれば至上命令ともいうべきである。故にわれわれは好むと好まざるとに拘わらず、忠實に履行する心構えが必要となる。

こゝで問題となるのは、去年十二月選ばれた委員はこの法の精神を味讀できたとしても、多くの村の人達に諒解徹底の手段がつくされたのであろうか。先祖傳來の愛着の土地、ねる目もねずに働いて求めた勤勞の結晶である土地から離れさせられる。即ち持てる者への同情と理解が充分であつたか。

かつてよくあつた新聞社や雜誌社が主催でやつた、いも堀り競爭にでもいつたつもりで、取つた者もうけで土地欲をかく、他人の生活を脅かしてまで小作權、耕作權を主張する手合に抑制の手段が講ぜられたか。封建時代の暴君のように法も生殺與奪の權利でももてるかのように思いあがつた者はなかつたか、又そういう事實はなかつたか。

一方的土地管理組合を作つて（地主を排除して）所有者の諒解なしに横どりをするというような無茶な事はなかつたか、管理組合本來の姿がこれでよいのか、惰農でも、食慾者でも、小作者であれば土地がもてる。精農家であつても、解放土地を耕作しておらなければ土地がもてないというような不公平な、いわゆる非民主的なことは絶對排擊されるべきであろう。

平和裏に農地改革が進行しつゝありという隣の村々でのありかたに反省と同調とが考えられたことがあつたかどうか。

不安とおゝどうに脅えつゝ半歲のなりゆきを見守つていた自作、地主、がたち上つたのが即ち今度のリコールである。よくもあれだけの大衆運動が、一日二日で出來あがつたものである。驚嘆に値する即ち神の聲ともいうべきであろう。三思反省せらるべきであろう。

こゝに於てわれら新しく任にあたる者は勿論、前任の委員も、俱に奮勵精進して、願わくば、明るく平和裏にこの使命を果したいと思うのである。

まずとりあえずその一つとして、二十六日頃十人を始めとし、八月一日頃の野倉を終りとして、農地關係各層のお集まりを願い、委員や、書記がでむいて、批判や希望を伺いつゝ、法の普及てつていを期している。

切に今後大方の批判にたつた御協力を希つて擱筆する。

○……○

農地委員會のリコールをめぐつて

時報部

紙上討論會

農村の民主化は日本民主化の基本的要素である。第二次農地改革は農村民主化の基礎であり、農村の封建性を打破し、過去の奴隷的暴壓から農民を解放し且つ農地の生産性の增大を目的としていることは衆知の事實であり農地委員會はこの法律の主旨に副つてその權限と責任を行使するものである。故にこれが運營の如何は極めて重要なることは勿論それと同時に吾々農民は農地改革の根本的な意義と目的を理解し且つ常に重大なる關心を持つべきであることはいうまでもない。

去る七月九日實施せられた本村農地委員會地主自作層委員のリコール制實施に併う改選は、この意味に於て村民に一大センセーションを捲き起していることは極めて意義深いものであるが、お互にこの問題を正しく批判し、本村明日の飛躍への糧たらんことを希望し、敢て左記の諸氏に御意見を求めたのである。

原稿依賴者（略敬稱）

○リコール要求側
地主層代表　○小池保男
自作層〃　○宮澤正
新委員〃　山極寛
○前委員
地主層代表　佐藤清美
竹下延廣
自作層〃　金井好衛
中澤多七
○第三者
東前山　○中島榮知
山田　○竹下幸吉
西鹽田村土地管理委員會

附―○印ハ不參加

2、要求側原稿少き爲竹下氏、中澤氏の原稿は掲載致しませんでした。

しんそう箱

土地管理委員會書記局

新聞記者におまんまの種をあたえている「リコール制」採用の眞相はどんなものでしようか。今日はそれをはつきりと、うきぼりにしてみましよう。

日本は民主々義の道をふみ出したばかりです。だからみんな若い。その若いのを利用して、すぎさろうとしている「半封建的、軍國主義的、ファッショ的」支配の回復をねらう、ごく少數の人達の最後のあがきと言うよりほかはありません。

彼等（十名にもたりない程の反動のこち〳〵をさします以下仝じ）はまず第一に、前の農地委員の選擧が非民主的であつたと、わめきたてゝいますが、全村に通知をだして各階層別の大會を開いて候補者をきめたやりかたと、今度のように、時定の人達のみ各區毎に集め、一見相談の上らしくみせかけて、あの通り村民をぎまんした候補者のきめかたをしたのと、どちらが民主的でしようか。

次に彼等はいまゝで農地委員會できめた事は正しいと言つているようですが、ではなぜあんなことをしたのでしようか。それは若し正しくないと言えば、あきらかにポツダム宣言には反するし、日本再建をはばむものであると眞正面から非難されることを百も承知であるから、そういわないわけにはいかなかつたのでしよう。だから正しいと言いながらあの擧に出たのです。それは十月三十一日以後の耕作權の移動はあの農地委員會だけで、どうにでも決める事が出來るのと、すぐ行われる在村地主の土地の買收を出來るだけ有利に解決しようとする、いんぼう以外のなにものでもありません。

次に彼等は正しかつたといいながら、耕作權を小作人がわが確立することは「カゲキ」である、地主も共に喰えるようにしろ―と言つているがそれは正しいでしようか。成程飯米のない人達はお氣の毒です。そしてそう言う人達は地主だけでなく國民の半數以上もおります。ではなぜやつと喰える人達がそんなに澤山いるのでせう。亦彼等は喰えない責任を小作人にまくしつけようとしています。村民の皆さんこゝを間違えてはいけません。その責任は全部政府にあるのです。そうです彼等自身が投票した保守反動政府が全責任を負うべきなのです。と言うことは、彼等が自ら首をくゝつたと同じことです。そして息の根がとまりそうになつているのは小作人がくゝつたんだとわめきたてゝいるのはおかしなことです。世界的に有名なあの高い現物小作料を取られ、それを恩にきせられ、その上支配權をにぎられていたあのいまわしい「地主的土地所有」が日本の働く者全部を苦しめてきて、終にいまの樣なみじめな狀態にされてしまつたことは、もう誰でもが知つていることがらです。だからこそ連合國は日本政府に土地改革をやらせているのです。それをさぼつたり、おくらせようとしているのは、彼等と彼等が選擧した保守反動陣營ではないでしようか。

次に彼等は土地管理委員會に入つていれば土地の不買を强制されるとおつしやつているようですが、買わない方が非常にとくだから、なるべく買わない方がよいと言うだけで、買い度い人達をなんらさまたげるものではありません（買わない方がよいことは至極簡單ですが、いま迄の社會狀態が惡かつた爲に一寸わかりずらいかもしれませんから御研究下さい）

最後に彼等は盛んに「反共」を唱えていますが、本委員會は政黨支持の自由が原則であつて、われ〳〵の生活を正しく豐かにしてくれるものは誰でも味方であり兄弟です。この事は日本中、いな世界中がそうであるべきだと確信しています。

以上で彼等はなにをたくらみ、今後どうしようとしているかは其の後の彼等の動きとくらべてみれば誰にでもすぐわかることだろうと思いますわれ〳〵は土地改革を徹底的に行つて、農業生産力を一日も早く世界水準に達するように働く者が全部で力を合せて進まなければならない時にぶつかつています。それをはゞむ奴等は全勞働人民の敵です敵に對してはとことんまで闘わねばなりません。どうか、彼等にまよわされていた人達は、たゞちに考えなほして下さい。まちがいは誰にでもあり、それが惡いと考えついた時に改めない者は本當に惡い人です。誰の爲めでもなく、それは自分自身のなのです。亦青年の中にも彼等におどらされている數人の氣の毒な人達がいますが、他の青年諸君はこれからつくり出した世の中で諸君が生きゆくのですから、正しいか正しくないかをよくみきわめて行動されることを特にお願いします。

本委員會の會員の人達は一致團結して進みましよう。團結は最上の武器です。そして土地管理を全村で、いな働く農民で出來るようにしようではありませんか。

正しい者が勝つ時がきていることを明記しましよう。

新委員の健闘を祈る

佐藤清巳

西鹽田農地委員會地主自作層委員リコール實施の見出しで、新聞紙上は委員の狼狽を傳えていたがこれはどちらの委員に對しても當らない報導であつた。吾々は今日までに二百件余りの問題を處理し不在地主の土地に對し、全面的に買上げの運びに押進めて來たのであつたがその間常に、論議百出地主に返える土地或否定されるもの右し、左し、地主側の申し分としては細々乍らその要求の一割位は、通つていたような實情であつた兎に角地主自作共に成すべきは成し、論ずべきは論じて來ていたのであり狼狽すべき理由もなかつたのが當然であるさて今度のリコール制實施であるが小生最も遺憾とする所のものは、原子爆彈が戰爭を決定する今日に於て成される方法としては、余りに非科學的方法でリコール實施となつたこの一事である。三月から四ケ月の間に六回にわたり十數日を費して然も公開で成された審議である。かならず地主、自作各人にはそれ〴〵相當の欠点が見出されるものであつた。小生自身すでにそれを考えていた矢先である。又去る十一月の委員會構成上に於てもかならずしも非難無しとしない。即ち未だ全面的發展をしておらぬ農民委員會及び改革推進委員會に委任のような形で進んだ結果である。ともあれ吾々にとつては今度の方法は亦すりこぎを持つて切腹をせまられたような感じである。正宗の名刀とはゆかなくても刀位は用いて戴きたかつた次第である、申す迄もなく農地委員會は吾々農民に許された唯一の然も最も新らしい審判機關である。それの立派な發達運營いかんは直ちにその時代に適した進み方をしているか何らかのバロメータであろう。總ての法律が同樣な事と思うのであるが農調法、小農法何れもこれを基盤として充分なる活用發展を成すべきで、決して法によつて束縛され、法の虜となつてはならないと思うのである。兩方を充分理解してこの上に發展する農地委員會であるならば、新聞紙上で傳うるような問題は起らずスムースな村造りに進める事と思う者である退く者今更何んのちよう〳〵ぞと思えど時報部の請わるゝまゝにあえて駄辯をろうした次第である

リコール後日譚

……【金井好衛】……

私は前自作層選出農地委員の一人として、今度行われたリコールに就いて少し所見を述べて見たいと思う。

リコール前の農地委員は夫々の階層選出の委員として自らの立場を固執主張したのではない。階層を離れて今度の農調法や自作農創設特別措置法をどうしたら立法の精神に適うようにやれるか、どうやつて農地改革の徹底をなし遂げねばならぬかと日夜苦心慘澹した。そしてまだ〴〵努力の足りなかつた事を遺憾に思う。これはリコール後一夕一堂に會したとき全委員一致した感想でもあつた。

今度の法律はその立法の精神に於いてその第一條に明示する如く、先づ耕作者の地位の安定、次に農業生産の維持增强を想定している。そしてこの原則が覆らない限りにおいて土地返還要求も、不在地主の土地買收の問題も結局のところ現耕作者に有利に裁定されるのは現農調法に忠實なる限り當然すぎる程當然と云わざるを得ない。そしてこの事は新に委員になられた各委員の方々が行われても恐らく同一の線に沿うものと信ずる

敗戰後食糧事情や失業等のためにたとえ僅かの土地にでもユカリのある方はたとえば不在地主や地主の子弟の方々が今迄の觀念――即ち民法が規定する所有權の上に立つて土地に關する一切の權限はその所有者の勝手氣儘であるとの考え方――で續々農村に歸る傾向がある。又小作料の金納制に影響されて在村地主の方でも、たとえ百坪から南瓜三つとつてもと云つた考えや日傭人を入れても法外な耕作を行おうとする傾向は各所に見受られる。これらは一應もつともな事ではあるが、然し今日本は破滅か復興かの關頭に立つているこの重大な時、劃期的な土地革命への重要法律が眞劍に行われるか、行われないかは眞に重大である。そしてこの日本始まつて以來の改革を行うには、いづれの時期かにおいてどの階級の人達かに一應苦しみを忍んで貰わなければならないと思う。

このような事情から農地の返還要求や、買收農地の買上げ豫防工作等が頻々と行われる。けれども所有權ではどうにもならない、耕作權が耕作者に在るその土地が無雜作に取上げられるとしたら、農業經驗を十分に持ち而も農業以外に活きる途を持たない者の多い此の階層（純小作、小作

（以下二面へ）

論說

家庭科を中心にしての生活科學について

L・H・生

今や我が國は大變革期に直面し、創世紀が肇められつゝある。從つて國家構成の單位としての家庭生活にも、當然新改革の要が滲透してこなくてはならない。現在及び將來の生活がいかにあらねばならぬか……との課題は愼重に再考せねばならない課題であつて、一體家庭科は健全なる家庭建設を育成すべき溫床であり、家庭をとゝのえる體見とその實技、實能とを蓄うものである。その精神的方面の啓發を養成するのが、いわゆる社會科であり衣食住等の物質的、經濟的方面を經營するのが家庭科なのである。而して古來「お針」と稱して消極的そのものを對象として、徒に從來やり來りの傳統と因習とのみに依存して生活方法を改めなかつた。然し消費經濟の殆ど全部を引受ける婦人にとつては科學的な見方、考え方處置方を日常生活の實際にとりいれてくる心掛を、是非もつて貰わねばならない。

此に二、三の考えをのべてみる。

一、處の個性を活かす

いゝかえれば、當時の特殊事情に鑑みると同時に、地方的特殊性を活かさねばならぬ即ち、山菜の採集、野草の利用、鄕土食の振興等も確にその重要な對象であるに相違ない。

二、創意と工夫

從來、女子教育と、男子教育とは、家庭科の履修如何によつて、區別されていたが、現今では男子もお、家庭科の一部を課するようになつたこの時に立到つて、物資不足の狀態をしり、炊事、調理、洗濯、清掃等、すべて科學的合理的な頭腦をもつて處理してゆかねばならない。

對外的には、科學的基礎知識の低下してゐる吾々には、質的關係に偏せず、最的にも考慮して健全なる實現をなし得るまで徹底さねばならない。

三、婦功を通じて年中行事の活用

女子の特質から考えて、今日では情操陶冶の一面に開却することのあるを感ずる。物を美的藝術的に、觀賞しようとする情操陶冶と、科學的訓練とは、調和し難いものかのような感を抱く者があるが、それは決してそうではないと思う。特にゆかしい古來の年中行事に、新しい途を見出して、之を活用することも有効にして適切な途であると思う。家庭科に於ても、割烹、洗濯、技藝丈を得させればそれでよい。というだけでなく家庭科の倫理化とでも名ずけようか、とにかくこの婦功を通じて科學指導をなし、進歩をみなくてはならぬ。

なお具案的、承統的教育もかくべからざるものであるが仕立直し、仕立替、改造、更生利用等、實際的要求に即應したものを會得し、促進させて行きたいものである。

國民病とも稱せられる結核の增加と、乳幼兒死亡率の多いのも、母親の科學的知識の低下に多大なる關係のあるを知り、兒童期に於ての模倣心、穿鑿心など、いたずらに抑制することなく考慮し、青年といわず、成年に於ても、科學的な憧憬より實力を培い、婦人の地位と向上とを高められん事を希望し、家庭科を中心として、思い淨ぶまゝに隨筆的漫錄的に書きつらねて諸賢の御叱正を仰ぐものであります

〝感ずるまゝに〟

Y・Y生

新聞に時々最高司令部より談話が有ります不和雷同、認識不足一部の信念の無い、二又こおやく的な自分の野心を中心とした不心得者の煽動に、深い考えもせず行う事が實に恐ろしい、命取りになるような事が有ります。こんどの、リコール申請調印者の中に調印後、後悔したから取つたと言う話

村會だより

◎六月三日午后二時村議會開會、土木部、衛生部の常設委員欠員の爲、土木部　内田　衛生部　竹下　兩氏推薦する。

川西病院組合設立に付き前委員金澤氏より新規約承認の件を説明決定する。

續いて組合會議員二名の選擧の結果、金澤重威　兒玉律兩氏當選する。武田議長　本會議閉會を宣し協議會に移る。

新設中學校費の問題、部落會解散に關する處置方法等協議五時半開散する。

◎七月一日午后二時より協議會開く、新設中學校費支出確定、川西病院組合負擔金確定新學期實施準備協議會費、農事課新設に伴う人件費は今後研究する事、駐在員手當問題は事重大につき留保する等

新縣令に基き村議會に常任委員設置することになる。新條令の規約起草と部門の研究するため三名の委員選出し議長副議長の五名に委囑する。

◎七月十一日午后一時より村議會開會す二十二年度本村歳入出追加更正豫算（第二回）を協議する。一金六拾万四千百六拾一圓也　歳入出更正豫算高一金三十三万二千二百九十三圓也　歳入出既定豫算高確定する。

本村々税賦課徴收條例の一部の改正を承認する。其の他西鹽田村議會常任委員會條例設置を確定し本會議閉會し協議會續行、村長より駐在員手當問題の件を計る。駐在員の廢止か、名譽職として少額に止むるか、全面的に駐在員が仕事をするか、舊部落會の擔當率が區々なる爲、其一定率も叫ばれ、且他の役長との物的精神的に及ぼす反響の重大性もあれば留保研究となる六時半散會する。

◎西鹽田村議會常任委員會條令　七月十一日提出同日議決

西鹽田村議會常任委員會設置條令

第一條　本議會に左の常任委員會を設置する。

一總務部　委員會　六名
一文教厚生部仝　四名
一經濟部　仝　五名
一土木部　仝　四名

第二條　常任委員會は議會に於て議員中より之を選任し其任期は議員の在任中とする。

第三條　常任委員會は各部門毎に委員長を互選する、委員長は會務を掌理し委員會を代表する。

第四條　議長、副議長は何れの委員會にも出席し發言する事が出來る。

第五條　常任委員會は其部門に屬する事項に關する調査研究を行い、其經過及結果を議會に報告すると共に重要なる問題を議案として議會の審議に附することが出來る。

第六條　各部會の擔任する事務事項は概ね左記の通りとする。

一、總務部
村財政の計畫、豫算、決算
村議會、統計、調査、消防團村財産の管理其他

一、文教厚生部
村立學校、社會事業、青年團、婦人會、其他教養團体保健衛生、体育、學術技藝宗教、援護其他

一、經濟部
一般産業、食糧增産及供出物資配給、農地改良、産業團体其他

一、土木部
道路橋梁、治水堤防に關する事項、森林其他

第七條　常任委員會は豫算其他の件に就て重要なる議案陳情等に就ては公聽會を開き眞に利害關係を有するもの又は學識經驗を有するもの等から意見を聞く事が出來る。

附則
此の條例は議決の日より施行する。

常任委員會
總務部　委員長　金澤重威
委員　佐藤、兒玉、勅使川原、小池、金井
文教厚生部委員長　佐藤高詔
委員　中井、瀧澤、東川
經濟部委員長　中澤多七
委員　平山、石川、柳澤、兒玉
土木部委員長　勅使川原瀧次郎　委員　鷲原、小林、東川　以上

備考　本村は人員少き爲二役に關係する事を認め、且副議長も委員に加る事にした。

森林組合總會

本村森林組合は七月三十日午後役場に於て第五回通常總會を開催。

一、昭和二十一年度業務成績高
二、本年度事業收支計畫
三、本年度借入金の最高限度

等決定の後、監事の滿期改選及理事黒坂重市郎氏辭任に伴う補欠選擧、定欵の一部變更の決議をなした。

役員當選者左の通り

理事（一名補欠）　竹下喜信
監事（五名改選）　宮澤兵部　黒坂勝　佐藤清巳　市村誠　瀧澤隆

續いて總會終了後理事會を開催組合長及常務理事二名の選任を行う。

新任組合長　宮澤峯喜
新任常務理事　竹下喜信
仝　山極寛

尚近來の增伐過伐に對し植林の伴わざる原因に就ては總會論議の焦点となりたるも、我々組合員一同は噂言等に惑わされず林業百年の大計達成に邁進すべき旨申合せをなした此處に私見をも加へ其の申合せと空氣を傳えん。

思うに林業經營は他の事業に比べてその經營の新轉換は容易でない。何故ならばその收穫迄に永年を要するものにして、その間林業百年の大計既ち本來の持異性を把握せずして林野の變更を斷行せんかこの結果山林は常に荒廢し、緑化は停滯し、延いては國土保安上重大なる影響を具現すること明かなり。百年の大計を樹つべき林業は時代的イデオロギー若しくは一局部者により大綱を左右されるとき、日本林業將來の爲誠に憂慮に堪えざる處なり。加うるに近來の林力を顧みぬ過伐濫伐は林野の荒廢其の極に達し此のまゝ放置せんか林産物の持續は勿論、治山、治水上看過すべからざる處なり。此處に造林意慾の減退及濫伐過伐等の原因を究明してみん。

1　財産税の徴收から進んで有財産制度もどうなるか判らない、農地改革の山林に及ぼすことをおそれる。

2　國有民管制がいつ採られるか判らない。

3　勞賃、資材等今後の昂騰等並に數十年後の價値に對する疑惑

4　強制伐採説に對する脅え

大体以上の点が擧げられると思うが、爲政者たる者は林業政策百年の計に立脚、其の特異性を忘却して左右するが如きは嚴にいましめ、百年不動の政策を樹立、民心の安定を計るべきである。

（文賓　重田）

欄場役

消化器系傳染病の豫防に就て

衛生係

八月に入り愈々本格的な暑さが迫つて來ました、村民の皆様傳染病豫防の心得は出來て居られるでしようか。これからが一番恐しい傳染病の發生期です。お互に身体に注意して、今年の夏は惡疫の發生を未然に防止いたしましよう。

七月腸チフス、赤痢の豫防藥を服藥していただきましたが豫防藥を服藥したからとて必ずしも傳染病から免れるとは申されません、油斷しないように御注意下さい。病原菌が私達の隙間を狙つて何時侵入して來るか判りません

日常身体に抵抗力をつけておくことが必要です。

傳染病豫防の心構えを左記にあげましたから必ず實行していたゞき度いと思います。

一、傳染病を媒介とする一番危險な蠅を退治しましよう

二、寢冷をしないように腹卷をして下さい

三、熱が高く食慾も進まず頭痛、腰痛等異狀があつたら速に醫者に診療して貰いましよう

四、川水溜水等で食器洗は必ずめましよう

五、開放式井水川水は生の儘飲まぬ様にしましよう

六、生食を愼み過熟腐敗してゐる果物はさけること

七、暴飲暴食は愼むこと

八、糞地へ蠅の出入しないようにして下さい

九、吸取口の蓋は完全にして下さい

十、傳染病流行地に立入らないようにして下さい

昨年に於て消化器系傳染病の發生狀況は左記の通りとなつています

	腸チフス	赤痢	疫痢
十人	四人	二人	—
東前山	—	—	—
西前山	—	四人	—
新町	三人	—	—
手塚	—	—	一人
山田	—	—	—
野倉	一人	—	—
死亡數	赤痢	一人	
	腸チフス	一人	

ミルクの配給を受けている皆様と新らしく配給を受けられる皆様へお知らせ　厚生係

從來ミルクの配給は醫師及助産婦の證明書によつて直接本人に購入券をお渡ししておりましたが、八月より醫師及助産婦の證明書をもつて役場へ申請して戴くことに致しました。

申請して戴くと購入券交付通帳をお渡ししますから次回よりはその通帳を御持參下されば購入券をお渡しします。

今迄ミルクの配給を受けていた子供さんは八月より購入券交付通帳をお渡し致しますから至急印鑑御持參の上役場へおでかけ下さい。

尚ミルクの配給を受けている子供さんの御家庭を隨時保健婦が訪問致し不要と見とめた場合は配給を致しません。

農地委員の改選

欄會員委地農

リコールの申請が有りました結果、左記の方が重大使命を負つて當選されました。今後共一層村民各位の理解と支援を願いまして、土地改革の線に添い遂行致すべく決意をしております。

土地問題を解決する鍵は村民各位の力に有ります事は言う迄も有りません違つた考えで、違つた見方で阻害する事を、無意識の間に行う事を除く爲近日内に各區を巡回土地の買收、賣渡、耕作權、等々に付御相談、御話し致しもつて啓蒙の一端に亦話せば判る、所謂納得の行く、然して強力なる支援者個々の人が自分の事は自分の手でと言う氣持を持つて頂く様御願い致します。前記の集會には御多忙中ですが必ず御出席願い當事者、施行者たる線を太くして會の運行、延いては將來に禍根を殘さぬ様、一切の感情を捨て、眞に働く村民の爲明るい、住みよい村にする爲各自が努力して頂く事を要望します。

七月九日改選　當選者氏名
自作層　吉澤豐　木下一男
地主層　山極寛　保科昌一　齊藤洋爾

七月十二日の協議會にて全員一致、會長には竹下盛一氏を無投票にて推薦致しました。眞に耕作農民代表にふさわしき新會長を中心に、村民の利益擁護、國家の大綱に基づき延いては農業改革をする會なる事を再認されまして御協力願います。

（文賓横山）

農地の買收對價について

八月四日縣農地第一五二號農地部長名にて左記の様な通達がありました。

農地等の買收對價及び報償金の現金支拂について（要点のみ）

農地等の買收對價及び報償金については千圓未滿の端數の外一世帶當り四千圓迄を現金拂とする事に定めてあるが、第二回（七月二日）買收以後の現金拂分は千圓未滿の端數金のみとする事に變更した旨農林省より通知があつたので今後提出する報償金對價支拂一覽表作成については右により措置せられたい。

御承知の通り今迄の本村買收計畫は第二回です故左様御承知下さい。尚何が故にと言ふ事は八月八日上小地方事務所にて縣農地課平野事務官より説明がありました故、近日中に出します農地ニュースにて御話し申上げます。

（文賓　横山）

人口動態

□出生の部

山田　金井和美　清三長女
手塚　小池松次郎松五貳男
手塚山極志津子平五郎長女
手塚勅使川原幸晴晴信貳男
新町　小山育子　千正長女
西前山　黒坂稔　玉一四男
西前山　坂部弘雄　榮錢長男
東前山　大澤重夫　重巳貳男
東前山　奥原三代子信伊長女
手塚　金澤民房　重威參男
十人　佐藤芳子　幸雄參女

□死亡の部

東前山　小坂井りせ　七二才
手塚　中村須美　一才
東前山　小宮山順一　二才
野倉　池田武德　六才
新町　中澤淳子　四才
手塚　山極新治郎　六四才
野倉　吉池つき　七五才
手塚　山極鹽子　四八才
十人　武田志やう　七二才
山田　田中正一　二一才
手塚　樋口く里の　四九才
手塚　樋口波太郎　五六才
山田　竹内元江　五七才
東前山　小松みな　七四才

□婚姻の部

竹下勝明　山田へ
小林貞女　青木村より
市川庄吉　浦里村へ
兒玉喜與子　西前山より
齋藤亮三　上田より
荒井だい　野倉へ
柄澤義信　北佐久郡へ
宮澤なか子　西前山より
柳澤久行　長村より
大口良子　手塚へ
瀧澤伴次　西前山へ
金井美代子　中鹽田村より
小野澤清一郎　松本市へ
箱田榮　新町より
中村正敏　依田村へ
宮澤敏子　西前山より
山田培夫　上田市より
小池晴　手塚へ
春原一郎　鹽尻村へ
宮澤よ志い　西前山より
黒田龜吉　群馬縣へ
大口順美江　手塚より
宮原喜平　東鹽田村より
東川敏代　山田へ
石川巖　中鹽田村へ
木下三重　東前山より
岡田清　手塚へ
岡田美知子　新町より
竹内泉　東前山へ
三橋つる子　埴科郡より
清水源司　東京郡へ
吉田幾子　手塚より
兒玉武次　北佐久郡へ
佐藤いよ　十人より
金子兵　東京都へ
宮澤うしよ　西前山より

團年青

總務部

○厚生部長中井袈裟雄君退團の爲辭任後任新厚生部長　竹下正亥君就任

○縣連青主催文化講座
八月十五日より十七日迄
於長野市山王小學校
八月十八日より二十一日迄
於岩村田町北佐久農學校

○公民館設立研究委員會結成
公民館設立推進の爲委員會を設置目的に進むことゝなつた
會長　小池清喜
委員　竹下照子　宮下榮法
重田勝人　樋口幸子　瀧澤幸三　瀧澤幸　曲尾重德
宮越和子　竹下正亥　小池民子　荒井時雄　鷲原とみえ　以上

厚生部

戰時中低下したる國民体力の向上をはかり戰後の困難な制約を克服してスポーツを通じ明朗なる國民生活の建設を促進せんが爲に左記に依り、本團の野球大會を開催致します。

野球大會
期日　八月二十四日
會場　西鹽田小學校々庭
方法　午前八時より
トウナメントに依り實施す

編集後記

○都合により第七、八月合併號として發行することゝなりました。

○八月は日本敗戰の月、あれから二年經ちます。生れ變つた日本の姿をもう一度振返つてみましよう。

○それと同時に私達は私達の村の狀況をはつきりとつかんでいきたいと思います。

○拙い編集でとても御滿足に遠いことゝ存じますが皆様の御意見により、より良き時報を育てゝゆきたいと存じます。どうか活潑な御意見と御投稿をおねがいします。

○原稿締切　毎月五日

科學隨筆

卵を立てた話

小池清喜

最近の全世界に亦新聞界にはては學界に迄異常なセンセーションをまきおこして人氣をさらつた立春に卵の立つ話は私も大きな興味を持つてこれをむかえた。

この話の起源は中國人に依つて一九四五年即ち一昨年から始められていたそうである

これは中國の古書に立春には卵は必ず立つと書いてある事を發見した事からやり始めたらしい。

立春即ち正確に云つて日本時間二月五日午前零時五十一分になると今迄立たなかつた卵が立つと云うから原子力時代の今日不思議中の不思議と考えられた事は當然の事であつたに相違ない。私達はコロンブスの卵を立てた話は良く知つている、このコロンブスの話をくつがえす程の奇現象が今原子力時代にその脚光を浴びて現出した事はコロンブスの眞理を根本的に否定するものとしてジャーナリスト達に盛んに書きたてられたのも無理からぬ事である。お蔭で上海では一ヶ五十圓の卵が立春にたちまち六百圓に上つてしまつた事實に徴しても只事ではなかつた事が分る。

卵の立つ理由として或る人は寒さに依り卵が凝固するため重心点が下るからだとか或る人は地球の廻轉の影響とか實際實驗もしないで說を立てゝ簡單に片づけてしまう科學者が多かつた。

一体立春に卵が立つのだろうか。私も新聞に出た日にやつて見た。然しどうしても立たないのであきらめざるを得なかつた。そして科學の神祕と矛盾を信じてしまいそうになつた。だが全ての現象は科學に於ては絕對不思議はないと信じていた頭がどうしても許してくれないで始終モヤモヤしたものが殘つておつた。

そして卵の立つ根據を頭の中で色々考えて見た。そして考えた末次の結論を得た。卵が板に接觸する微少なそれこそ顯微鏡の助けを借りなければ見えない程の面積の中に卵の重心が地球の引力に依つて引かれる假想線の中に入れば必ず立つに違いないと考えつきだから丁寧にやつて見れば立春でなくとも必ず立つと云う確信を得た。

或る日勉强している中にふと卵の話が頭にこびりついていて急に實驗して見たくなり實驗にとりかゝつた時は夜の十時過ぎであつた。そして何回も辛抱强くやつておつたが立つたのは十時半頃であつた

家の者はもう寢てしまつていたが私は邊りの夜の靜寂の空氣を破る鋭い頓驚な聲を張り上げて卵が立つた卵が立つたと騷いでしまつた。家の者を無理して起して見て貰つた

こんな事に子供の如く喜んでしまう自分に一面苦笑せざるを得なかつたが小さな現象のために飽くまでもそれを探求しようとする態度を何時迄も持ち續けなければならないとひそやかな喜びを感じ乍ら決意した。

この事を翌くる日の科學の探究心についての中におりまぜて生徒に話してやつた。生徒も少からず關心を持つて聽いておつた。果せるかなその次の日卵を立て得た生徒は半數もいた。

世の中に不思議と云ふものは存在しない。必ずどんな現象をとらえて見ても必ずそれが生ずる根據を探究しなければならぬ。科學は机の上の理屈ではなくて必ず眼に見えるものである。私達の生活ももつともつと合理的なものへと眼をむけて行く態度が欲しい

思想の貧困をなげかれる今日全てのものえも鋭く追求しようとする熱意が望ましい。

特に青年として時代の感覺に乏しい事は青年としての價値はない。知らないものを知ろとも努力しないで物事を判斷して行く所に大きな反省を加えねばならないと思う。單に卵を立てる小さな話しで終つてしまう樣だつたら日本は益々世界の進運から遠ざかつてしまうだろう。

新らしき村づくり

新興會の新發足

手塚新興會

西鹽田農民委員會は全村加入という名目に今年はスタートしたが全村加入とは名のみで全村加入し出來ず、委員會の支配勢力が共產黨員の黨勢力擴張に利用されたというのも當然である。

去る六月末地主自作の農地委員にリコール制實現となり此の農民委員會支配勢力に對抗して手塚區民有志は新興會を結成し農民委員會とは全く別な觀点に立つて『村づくり』を開始した。金澤新興會長の談

手塚新興會は、百二十世帶三百五十余名の入會をみた。

農民委員會の諸君は會長を始め有力なメンバーは共產黨員である。從つてその指導方針は押して知るべきである。本村農業の安定策を講ずるよりも村は破壞されても左翼思想が活潑化を喜ぶであろう。土地管理組合や青年部というフラックッヨンを作り活動している。此の左翼行動の罪惡を根絕せしむべく新興會が出來た。即ち此の團体は非階級的であり、協調的であり、その意味に於て保守的である事はいうまでもない。然し農地法改革にしても、農業協同組合の實現にしても、和衷協同的に「平和な村づくり」に努力したいと思う。近く同志が一丸となつて、西鹽田連合會がスタートするであろう。と語つた。

會長金澤重威、副畑中義信氏等各部落組合から十二名の幹事をおき、結成と同時に農民委員會を脫退する決議をした。

本村今後の發展の爲、二大思潮の成行こそ注目に價する

生活の向上と解放を求めて！

生活科學研究會

私たちが健康にして文化的な生活への到達と解放を求めて研究會を結成し、講座をひらくことすでに四回——

研究會より

第一回　生活科學概論—竹内先生

第二回　榮養學の基礎知識—守榮養士

第三回　日常生活と細菌—守榮養士

第四回　家庭醫學夏期衛生傳染病について（紙芝居併用）—市村保健婦

研究會出席者がわりにすくないのは殘念である。私たちが解放され、文化的生活をいとなむためには生活の科學化合理化が大切である。衣食往のことから—その他よくない古い生活慣習から脫して、正しい民主的生活慣習を自分たちのものとするため研究をすゝめてゆきたい。若い私たちがなさねばならぬことはずいぶん多い。そのためみんなで學びたい。

もつと多くの方が（男女不問）研究會に參加出席されることをのぞみます。

◎御寄附—研究會では山田の竹内先生より御寄附をいただきました。

音樂の夕

音樂研究會

現在の世相は、人心は全く混迷と動亂の渦卷である。青年は常に純潔なれと教えられて來た。事實そうでなくてはならぬが兎角青年は環境に文配され易い。それ故に現在進行せる思想問題又政治、經濟等の諸問題に青年の尊い純潔さは失われ、變化しつゝある竝に於て吾等はあく迄純潔さを取りもどすべく、若さともゆるが如き情熱をもつて實行せねばならぬ。現在の荒れはてた心を再び明るい世界へ甦えし、併して廣大なる理想の下に足並揃え一歩〳〵大地にふみしめて歩みを續けよう。

幸い六月志有るものに依り玆に音樂研究會なるものが發足し、今日やゝ軌道にのり活潑なる運動を展開しつゝある音樂を學ぶ事によつて、失われし愛を又自然えの感謝を換氣し、愛と感謝の生活を育み出し人類愛に基づいた平和な人種を作り永遠に戰爭を放棄だ武器なき國民として、全人類に約せし事を實現すべく會員諸兄等と共に誓うのだつた

時は次第にすぎ道行く人も絕え〳〵となり、きこゆるものはそよ吹く風にゆられてなる草木の音、小石を洗い流れるあの水の音、教えの學舍も今はゆつたりとねむつたであろう。只音樂室のみが月の光を入れて同志諸兄等を待つている。教室には多くの人達が腰掛につき熱心に樂譜を勉强している。急に夜のとばりを破つてなり渡る愛唱歌野ばら羽衣、モツアルトの子守歌等次々に奏ずる音藥に會員は耳に目に全身全靈を注ぎ、ききそして歌う、尊き今宵向學心にもえ勉學するあの眞劍な態度こそ、敗戰のどん底より生れ出る輝きにみちた明日への希望であり、喜びであつた。若き友よ來れ、そして共に學び共に聲高らかに歌おうではないか。（市村）

友への便り

よろこびの日を待ちつゝ

きよし生

K君　信濃の山奥にも夏が訪れてきた。夏になると私はいつも〃山奥の谷川に朝夕清流を汲むのはいゝなあ！〃と町で云つた君のことばを憶いだす。もうあれから十年近くなるね—ほら、あの上田公園の櫻の芽がもえそめたころ、千曲川のほとりでお互いの將來を語り、はげましあつて別れてから……。あのころ私たちは熱狂約なキリスト教徒であつた。良心の躍動しているイエスの教えは、暗黑の世に惱みもだえている心に深くくいいつてきた。そしてわりに單純な君は神學校へ進み、懷疑的な私は孤兒院へとびこんでいつた。そのめざすところは一つ—どちらもけわしい道—。

K君　君が胸をおどらせて學校で神學をまなび、傳道者として町に村にイエスの福音をのべつたえてゆく日を美しく夢みているとき、私はすでに重苦しい壁につきあたつてなやんでいた。みなし兒を抱へて多摩川の堤を涙ぐみながら歩いていた。多摩川の水は清く澄んでいたけれど、堤の松林ごしに眺める富士は美しく輝いていたけれど、人間の世界はあまりにもみにくゝゆがんでいた。次々とこの世に放りだされて—そうだまるで犬ころのように放りだされてくるみなし兒、父なし兒が院にあふれた。〃どんなに心をつくしたとて、男が女に、女が母に及ばぬを知りしいま、みなし兒[illegible]お前たちに天の使を呼んでやりたい〃と嘆息し、親のある孤兒？について君に語つて社會惡を憤つたものだ。

K君　あの多摩川が珍らしい大雪にみまわれた朝、醫者にもろく〳〵かゝれずに死んでいつたみなし兒を火葬場にはこんでゆく私の胸はふるえていた。なまぬるい愛ではだめだ。感傷をのりこえてゆくのだ—と心をかためた。ひとにぎりの骨壺に納まつた幼兒—私が手がけた最初の孤兒が地上を去つていつた日のことだ—

K君　夢みる者—といわれた二人は失敗してしまつたなあ—。君は將來を惜しまれつゝ牧師をやめ、私は傷つき破れた身と心を山奥に—そしてくすぶつた日を送つている。

K君　しかし—劍と無知が日本を支配していた時はもうすぎた。君はふたゝびスパイと呼ばるゝことはなく、私もまた特高の犬につきまとわれることはないのだ。私たちが夢にまでみていた美しい社會がこれから日本にうちたてられるのだ。いま、二人ははつきり知つている。料學のない愛は、物を輕視した精神運動は決してこの世を美しくはしてくれないことを、勝利をもたらしてはくれないことを。十字架上に結晶したキリストの具体的な愛、愛は現代において科學的に具体化されねばならない。人間の自由平等の合理的實現こそ本當の愛の現代化ではないか。天國に住むにたるものは善いことを語るだけでなくそれを實行するものであるといつたキリストが現代に生きていたら、彼はおとなしく死にきれず、十字架を背負つたまゝあくまでも社會惡とたたかうことであろう

K君　空想よりさめ、から念佛、虫のいゝ祈りはやめよう。科學的な社會主義の實現される日—これこそ私たちの目標だ。その日こそ天國は地上のものとなるのだ。天國は神があたえてくれるものではなく、私たちの力で築きあげるのだ。ひたすらに神の國の實現を夢みねがつてきた私たちの到達したところはこゝだ

K君　愛と正義を口にすることはたやすい。人道主義は美しいひゞきをもつている。だがヒューマニストのよさはその行動性にある。行動性を欠くそれはヒューマニストではなくセンチメンタリストである。感傷におぼれている者に何ができよう。幼い日にはそれでもいゝ、また美しさもその中にある。だが私たちはいま青年である。愛と正義の具体化のためにあくまでたゝかわねばならない。

K君　愛は創造だ！努力だ創造は苦しい。だがそのあとにくるよろこびはすばらしいものなのだ。搾取のない、そしてみにくい爭いのない日は惡と勇敢に鬪爭し、これにうちかつことによつてのみ實現されるのだ。私たち一人一人の力は小さいけれど、みんなで心をあわせるときは强いのだ。暴力がこの世を支配する日はすでに過ぎ、本當の正義と愛が溢れる日は近づきつゝある。

K君　〃いまぞ日は近し〃あれあんなにも力强く大地をどよもしてきこえる。民主革命へ—民主革命へ—と雄々しく進む大衆の歌聲が足音が—正義が勝ち、オリーブの旗へ平和のシンボル）がひるがえる日までたゝかいつゞけよう

短歌

野倉淺茅生

そのむかし糸に通して遊びたる日を思えとや柿の花ちる

まづしかる生活が中ゆ兒らがため色紙買いきて星祭りせむ

野倉志げ

一人いて雨の夜に聞く汽車の笛淋しく胸にひびきて消ゆる

青淵の底にやどりて月影の光り涼しき夏の夜の月

新町圭子

夏の日を田に入りおれば久々に針もちし手もはかどらなくに

花鋏涼しくぬらし朝庭に咲きのよろしき花あさりゆく

栗の花咲きしづもれる村道にぎおん祭の幟はためく

西塩田建設連盟結成さる

最近結成準備中の建設連盟は去る八月六日その結成をみた

會長　宮澤兵部

副會長小池寅雄　大庭直人

書記局柳澤佶

分團だより

◎東前山分團は左の二氏より御寄附を戴きました

一、金拾圓　吉田尙樣

一、金五圓　安藤龜喜樣

◎前女子部長鷲原とみ江樣辭任、後任に小宮山タキ樣就任（東前山）

◎講演會開催—手塚分團に於ては「青年團今後のあり方」と題し若林さんよりお話をきく。（八月五日）

◎手塚分團に於てレコードコンサートを開催（八月六日）

◎分團長中井袈裟雄樣辭任。後任に山極正之樣就任（新町）

◎新町青年團に於て、區民慰安納涼音樂會開催、十一時半盛會裡に終了（七月十四日）

◎前女子部長竹内つよし樣辭任、後任に山極千鶴子樣就任（野倉）

俳句

山田天狗俳壇

—三峰庵遊月選—

天

田植して疲れた母の肩さする　山すゞらん

降り足らぬ雨の照りつく暑さかな　志ず

地

梅雨晴れて寢具干し居る日和かな　涼泉

夕立の晴れて見廻る田圃かな　やよい

人

居たと言う聲に集ふや螢狩り　やよい

湯上りの客にすゝむる團扇かな　やよい

西塩田時報

第10・11合併號

發行人　小池清喜
編輯人　宮越かづ子
長野縣小縣郡西鹽田村手塚
發行所　西鹽田青年團
上田市馬場町
印刷所　秀信社

村民の皆様に

西鹽田青年團長　小池清喜

率直に皆様に申上げれば大きな御關心と御後援を願つていた時報がしばらくの間發行出來なかつた事を當事者として深くお詫びしなければならないと同時に、今回引續いて發行出來た事を皆様と心から喜びたい。

世の中と云うものは常に困難な出來事の連續であつて、この困難の中にこそ私達が磨かれるものが存在しなければならないと確信しております

私達の時報も、理由はとまれもみにもまれました。誰の御意見も皆その人の村を思う貴い御氣持から時報のありかたにつき批判がなされた事と私は信じております。私は耳を傾け緊張して全てを拜聽しました。私も誰も皆苦しい氣持であつたと思います。この苦悶があればこそ次に何をなさねばならぬかと小さい頭乍らも使つて思索し續けました

そして何としても時報の發行を續けねばならないと決意しました。私達の確信したいことは世の中の發展向上のために私達の全智全能をもつて努力せねばならぬ事だと思います。たとい其處に時々混亂が生じてもそれは發展への過程に生じた渦でありたいと私は信じたい。

時報の發行の事につきまして私は次の如く考えております。時報の使命から云いまして色々の御意見はあると思いますが青年團で發行して行くことが最善であると私は確信しております。然し青年團が網羅組織と云うことを前提としている以上、色々の批判がなされることは當然と思います。それがためにもまれゝばもまれる程青年團は良くならなければならないし從つて時報が良くならなければならないと考えたいと思います。色々の批判がなされるためにもまれてその結果、青年團を否定し時報が青年團で發行出來ないと思惟する事は青年の態度として取りたくない態度です。私達は苦しい事に出つかつても正しい事と信ずるならば飽く迄も強い覺悟をもつて打開すべく努力しなければならないと思います。

最後になつて申し上げることは良い時報が生まれてこそ良い村が築かれると信ずるが故に、時報の發展向上のため最善の努力を拂いたいと固く決意しております。今迄發行出來なかつたことを深く皆様にお詫び致すと共に今後も何卒宜しく御指導御鞭撻の程伏してお願い致します。

二ツの聲明書

聲明書

農民協同組合の設立については前々回の研究會の決議に從い前後二回に亘り連盟、委員會側兩者代表會議の結果一本建で行くことに決定せるにも拘らず、連盟側代表は大衆の意志であると、稱して會談の結果をふみにじり、特定の保持者並にこれを支持する者を忌避する事を強引に押切つて票決したことは眞に耕作農民の意志を反映せずして村民の利益を度外視した一部の者の策動と斷定せざるを得ない、我々は、かゝる一方的にして村民の將來を考慮せざる決定には贊同出來ない、又かゝる不信な態度を以つての決議に基く『小委員會』には參加せざること、及びこの問題はただちに村民大會を開いて村民の眞意に立脚した大衆討議を經て然る後、白紙一本建の不變の態度を以つて飽迄農民のための協同組合設立に協力せんことを執行委員會の決議に基き聲明する。

一九四七年十月十七日
西鹽田村農民委員會
執行委員會

聲明書

堅實にして明朗なる西鹽田村再建のため、今次設立さるべき農業協同組合の基本方針として其の指導精神に共産主義を絶對に採り入れざる事は本村に於ける過去二ヶ年間の實情に鑑みて必須の條件と云うべきである、併も去る兩團体代表者懇談會に於て本村農民委員會は共産黨系統と全く別個なる旨の明言を得るに於て今や本村に於いてはすべての機構あらゆる團体に於いて共産主義を排除する情勢なることが愈々明瞭に把握さるるに至つた、從つて共産黨員並にこれに同調する者を排除するは情に於て誠に忍びざるところあるも道義に立脚した公明なる平和村建設のためには又止むを得ざる常道である、西鹽田村建設連盟は、かかる見地に立てる會員の總意に基く不動の信念に依つて村一本の協同組合設立のため、あらゆる努力を拂い來りたるところ突如農民委員會より不參加の聲明を發するに至りたるは本村將來のため誠に遺憾に堪えざるところである。

今回協同組合研究會に提出せる本聯盟の基本方針は去る兩者懇談會の申合せに基いての條件を提案したまでであり『會談の結果をふみにじり』というが如き聲明を發するは誠に無責任極まる態度と考えざるを得ない、又強引に押切つて票決したというが如きも研究會設立後、既に二ヶ月に亘り此の間、會を重ねる事研究會三回懇談會二回に及び然も終始兩團体の思想的調整にのみ努力し來りたるものにして極めて當然の結果ともいうべく此の期に及びて尚且つこれを強引と解する者こそ代表者としての責務を果たし居らざることを立証するものである尚又村民大會開會の事は研究會設立頭初よりしばしば農民委員會代表者の口にせるところなるも果して全村民の出席を期待し得るや否や、出席者全員の發言が可能なるや否や我々建設聯盟は常に會員の意志に基き大衆の總意を基盤とせる方針であり行爲である。故に敢て村民大會の開會の要を毫も認むるに至らず飽く迄既定の方針に從い本村將來を誤らざる確固不拔の信念と鄉土愛を根本主義とする熱情とに依つて我が西鹽田村農業協同組合設立に邁進せんことを茲に聲明す。

昭和二十二年十月二十日
西鹽田村建設聯盟

結婚簡素化に就て

民生委員會長　宮澤兵部氏訪門記

星のまたゝき冷風は一入身にしみ、多の息吹が近々と感ぜられる霜月の一夜、時報部記者は、宮澤氏を宮原集會場に訪ねてその御意見をおきゝした

問　いろ〳〵と規約等ができても實行されない理由は……？

答　人生の三大祝典の一つであつて、殊に本人が意識して行う祝典である所から、見榮をはり、又日本民族のもたらす子供に對する親心からであると思う。しかしいつまでも現今のまゝのしきたり、その他にこだわつていては進歩も望めないし

又經濟もゆるさなくなるだろうから、それには實行委員というようなものを設けてやつてゆくのもよいと思う。

問　では參考までに、その實行委員の選出方法を…。

答　それは各區毎に選擧により選出したらよいと思う

問　罰則の有無について…。

答　それはある程度あつた方がよいと思う。しかし只申合せをしたのみでなく、實行できるような態勢をとゝのえ、出來るだけの方策をとるべきだと思う。

違反者に對する處置については法律に準ずるものゝように考える事は、強制のように思われるから、各自が反省し、自覺して戴きたいと思う。

そして最後に宮澤氏は、私達は「ことに青年は」簡素にすることがよいとしつたら、それをすぐ實行できる人間にならなければいけない」という事を強く要望されました。

注目さる農業協同組合

研究會の經過!!

研究會長　山極寛

我々が久しく待望して來た農業協同組合法案は、政府が一年有半の月日と十回余に亘る修正を經ていよ〳〵國會に提出された。

いうまでもなくこれは一九四五年十二月九日の農民解放の指令に基き、農地改革によつて確立された自作農民が再び小作人に轉落することを防止する爲に農家の經濟的、社會的地位の向上を圖る重要な對策として組織されるのであるが、それは決して上から與えられたものでは無く耕作農民自らが自分等の意志によつて、あくまでも自由に考案してつくり出す組織なのである

從つて、農業協同組合は耕作農民の立場から今日の農業團体の在り方を批判し、更に過去四十年に亘る農村協同組合活動の經驗を批判的に攝取して、農民の解放、農業の近代化、農村の民主化を積極的に且つ建設的に推進する組織としてつくらなければならない。

只今協同組合法は議會で審議中であつて近く發令施行されるのであるが本村としては之が準備對策として去る八月二十三日村内各種團体集合の上、協同組合研究會を設置して研究準備に當る事とし、本來研究會を開く事三回、小委員會一回を開會したのであるが茲に其の研究經過のあらましを報告したい。

研究會の構成

各農事養蠶實行組合で

建設聯盟	一名
農民委員會	五名
婦人會	五名
土地管理委員會	七名
土地管理組合	五名
各部落總代	五名
解放聯盟	七名
青年團	二名
役場職員	二名
農業會職員組合	二名
計	七十一名

第一回研究會「九月九日」委員長副委員長の選擧により

委員長　山極寛
副委員長　竹内博
仝　樋口秀實

を選出、自由討議に入る

現存農民團体（農民委員會、建設聯盟）の在り方、及び指導理念等に關して、兩團体の委員より活潑な論議が交された。また農業協同組合は一村一組合で進むべしの意見開陳あり。

第二回研究會（九月二十日）委員長より第一回の研究會に於ける内容につき報告、引續き自由討議に入る。

第一回と同樣農民委員會建設聯盟の兩團体の在り方等に關する討議に終始一方兩團体以外の委員より（本研究會は農民委員會と建設聯盟の討論會の觀あり、依而兩團体のみによる話合いを別個に開會して協同組合設立に關する一致点をみい出したる上、第三回を開會する事）の提案によりこれを全員承認九月二十七日及び十月四日の兩日農民委員會、建設聯盟の兩團体による懇談會を役場に於て宮澤村長の仲介により行われた。

第三回研究會（十月十一日）建設聯盟と農民委員會との話し合の結果を仲介者宮澤村長より報告の後、建設聯盟より次の如き動議を提案した。

一、西鹽田村農業協同組合の指導精神には共産主義を絶對に採り入れぬ事

二、共産黨員及び之れに同調する者は排除する事

三、設立委員（假稱）の中に前頂の組合員資格を審議する機關を設置する事

右の動議を採点の結果、採点延期のもの小數にして即決を可とするもの絶對多數により動議成立、尚研究會今後の運營につき小委員會を設置して具体的な研究に入る事とし小委員會は左の構成とする事となつた。小委員會の構成

婦人會	一名
農民委員會	五名
建設聯盟	五名
青年團	一名
各區總代	七名
委員長	一名
計	二十名

第一回小委員會（十月十八日）開會前左の要旨の聲明書が農民委員會執行委員會より宮澤村長を經て委員長に手交された。

電力危機突破について

役場より

最近の毎日毎夜の停電には何處の御家庭でも非常に不自由を感じて居らるゝことゝ思います是は既に御承知の通り全國的に發電設備の減少に依り電力が不足し一定の發電量を各地方別に配分しどの地區でも割當られた以上に使用すれば超過の分は停電することになります

それに十一月一日からは渇水期に入り從來より更に二割の減少となりました

所謂今迄夜間（七時―九時）に二回停電したものが現在は深夜一時間宛三回と工場の休電日一週二日と云ふように增加せねばならなくなりました此儘で進めば何年となく斯る暗黑の時間は解消出來ません誠に治安の上からも災害豫防の上からも憂慮に堪えません縣及び各地區に於ても電力危機突破協議會が結成され上田地區にも同樣結成されて各町村並に各電力消費關係方面から代表を送つて之が對策を研究しつゝあります

扨て斯る電力危機を突破して停電をなくする事が出來ないものでしようか必ず之は出來るのです

それはお互の不自由を忍んで電動機電熱器等を極度に經濟的に節約すると共に電燈は最少限度に減じ、ラヂオも本當に聽きたい時だけにしてスヰッチを切ることを忘れないことです

盜電は一般民衆の電力を盜むことになります愼むべきことです

皆さんが全部この事情を諒察されて實行して頂けば停電はなくて濟む譯です自分が實行して居ても毎晩停電するではないか、自分だけ不自由しても損だ等と云う聲を良く聞きますが斯る考え方は今日から止めて戴きたいと思います

斯る事があるために折角効果が揚つて來ても先の方から崩れて來るので成果は得られませんお互に勵まし合つて是非實行して戴き度いのです

村民各位の御協力をお願いいたします

御挨拶

私共一同外地より引揚げて以來、村當局及び村の皆樣に多大なる御世話樣になつて參りましたが、只此の儘御世話になつているのみではいけないと思いまして、何か村の皆樣にお酬いすると同時に、會員諸君の消費部門をお助けいたしたいと念願のところ、偶々會員の總意にて左記に商事部の開設をみるに至りました

之が開設に當りましては、武田前村長並に村當局及び村内有力者の絶大なる御援助を以て成立をみたのでありますが、我々この掌に當るものはこの御後援に違背せず、永く皆樣の御利用に資し、明るい村、住みよい村、ほがらかな村建設の力の九牛の一毛にもなり得ばやと希望しているものであります。何卒御愛顧を以て商事部の御利用を御願い致す次第であります。

右簡單ですが御禮と御挨拶を申上げます。

新町　前武田村長倉庫
厚生協會西鹽田分會商事部

御寄附

一、學校常設電話一台
施設一切
增島良三殿

一、額椽　二枚
篠崎富雄殿

右御寄附に對し紙上を以て厚く御禮申上げます

西鹽田村長　宮澤峯喜

青年團と青年

斯くあらば如何

大庭信人

敗戰の現實は有ゆる面に於ても一變して仕舞つた、經濟面に於ても甚しい相違を來している。青少年の犯罪事件は天井を知らず、正に巷に溢れ出でたる洪水のそれにも似て。靜かに過去を顧る時敗戰の必然的因果とはいえそのあまりにも大なる世相の一變に驚歎の眼を開かざるを得ない。

敗戰によつて與えられた言論思想の自由其の他舊い面は一新し民主々義の聲巷に高しとはいえ我々は再び此所で民主自由なるものをよく考えて見る必要はないだろうか？特に青年團の在り方等に就ては團員相互に深く考えてみなければならない。

昨年郡團の討論會で問題になつた同志組織か網羅組織かに就てもよく考えてみる必要がある、私は此所で郡團、縣團等の進路に拘泥して云々する心算は毫もなく、ただ自己の信念により自己の主觀を開陳せんとするものである。

青年團はいうまでもなく自由團体であり、自主的團体である。故に入團、團退は勿論自由なり、とわいえ特別の理由なくしては入團し團のため引いては鄕土發展のため盡力すべきである。此所で考える可きことは同志組織か網羅組織かである、同志組織（廣義に解釋すれば全人類總て同志であらうが）な結合であれば個人の主觀による思想の相違等により退團を余儀なくされる場合決して少しとしないであらう。併し乍ら結論を先きに言えば青年團は網羅組織でゆく可きである事を固く信じているものである。網羅と同志による相違点を思う儘に若干述べて見度い。

先ず同志的な場合は云うまでもなく同じ思想の所有者によつて構成されるが故に政治的面に於て其の他の面に於て活發な運動の展開は可能であるが動もすると非妥協的、排他的、獨善的になり、極端に走る場合があり純眞なる青年團の斷じて行く可き道でなく考える可き所である。

扨て青年團の網羅組織である―否ある可き―理由は大体青年團の構成員は十五六―二十七八才程度の青年であるがその年齡の差が十年以上にして特に青年期に於ける十年の差というものは老年期に於けるそれとは甚しく違い、物の見方、考え方其の他あらゆる面に於て差を生ぜしむること實に莫大である。而して大体青年團の幹部は年長者によつて組織されて居る―年少者の幹部皆無とは言わざるも―が年少者は大体幹部にならつて行動するのが一般である樣に思う、自己の確乎たる信念、批判力―特に思想的方面等―の少い年少者が幹部によつて思想的に左右されるものの多い事を思う時、その大半が年長者によつている幹部たるものゝ責任の重大なるを幹部たるものは深く肝に銘ず可きである。特に此所で聲を大にして叫び度いのは、幹部たるもの其の立場を利用して、己が思想を強力に植えつけんとする行爲である。年少者と雖も他人の意見や行動を批判する力を持つているものにはいざ知らず、批判力の乏しい者に對する斯かる行爲は幹部たるものの深く愼しむ可き所である。

青年團は左傾せず、右傾せず、而して中道を歩む可きことは組織の性質上自明の理であろう。この中道を綜合道と言葉を變え度い。「良きをとり惡しきを捨てゝ綜合道を往く」之が現代過渡期に於ける青年團の進路である可きことを信じて疑わないのである。勿論青年たるもの思想上、政治上、經濟上その他有ゆる社會問題に對して深甚なる關心を持つ可きは必須にして自己の信念に立脚して自己の信ずる所に向つて邁進す可きである。併し此所で考えざるべからざることは青年團としては政黨的色彩濃厚なる團体への加入である。團として中道―綜合道―を歩むべき網羅組織の青年團が有色團体へは團として加入す可からざるは敢て贅言を要しないところである青年團はあらゆる思想を持つた青年の團体なるか故に個人的には自己の是とする團体（有色無色團体を問わず）に加入して、自己の能力を十二分に發揮し、政治その他の運動に全力を盡すがよかろう。

此所に一例を上げればA會なる團体に團員（青年團員）が全部加入しているとしても青年團として加入している事とは意味を異にするものであつて、個人的に加入していること、この事が青年團員としての青年の斯く在つて欲しい態度である。即ち青年團は飽くまでも中道―綜合道―河に譬うれば本流を歩み政黨的色彩を帶びるべからず、若し強いて又は自然的に帶びんとすれば必然的に有志的、同志的團体となり網羅組織の青年團は解消するであろう。斯かる解消は發展的解消か、退歩的解消かは各個人の見解によるも、私は敢て斯かる解消は青年團としては退歩的のそれであると言い度いのである。

同志的、有志的の團体が青年團の分裂によつて組織されれば必然的に避く可からざる葛藤は免れないであろう―何故なれば思想的に、隨つて感情的にも相反し勝ちなる者の相互に組織する團体となるから。

平和村建設をモットーとする現在、大切な位置を占める青年團が斯かる同志的團体に分裂し互いに白眼視し合い毎々に誹謗していたのでは平和村建設等は凡そ「木によりて魚を求む」の類いであろう。

想いを此所にいたす時、泰然として中正なる道―敢て中正と言い度い―を進む青年團網羅組織の純眞なる青年團の存在の意義と存在の必要性を判然と認め得るのである。青年團は斯かる見地に立つていわゆるものをよく批判、咀嚼消化し、「よきをとり惡しきを捨てゝ」平和村西鹽田村建設の原動力たる可きである。之がため青年團員たる青年の人格が、團として行動、個人として行動と二面に分れ即ち二重人格的の青年となろうも一向支えなしと信ずるものである。

以上思い出す儘に述べてみたが、結局結んでみるに、先ず青年團は網羅組織である可きこと。役職を利用して己が思想を無批判力なる團員等に強力に植えつけざること。而して青年團としては中正道―綜合道―を歩み、思想的運動等に當りては個人として己が信ずる道を歩むこと、青年團は各人の批判力を高め、純眞にして平和村西鹽田村建設の原動力たる可きことを終りに臨んで敢て絶叫する次第である。

完

生れ甲斐ある人となれ

そうして民主日本建設を

光陰は矢の如くとか終戰後早や二年の霜月は訪れ鹽田平の連山も紅葉の錦に包まれ今日此の頃は木の葉はら〳〵と落つるも一きわ秋の深みを感じます。しかし世相の變遷は日々刻々とあれど我が住む大自然は變ることなく、野も山も四季は訪れそして我等を迎えてくれます。長い間殘虐な戰爭が行われ陰慘な日が續いた日本に漸く平和が訪れたと申しましようか。終戰直後から見ると「ホッ」としたのでありましよう。敗けたのは殘念だが考えてみると無理な不條理な戰爭だつたのですから敗けるのは當然國家の機構及び國民の意志が健全だつたならこんな戰爭を起さなくとも濟んだでありましよう。彼の「アレキサンダー」「ジンギスカン」「ナポレオン」「ヒットラー」等古來侵略者には必ず大きな不幸が待ちかまえていました。日本も今到來したのです。國を失わなかつたのはまだ幸相手が文明國で助かつたのですが、對手の如何によつては日本及日本民族は滅亡したかも知れません。ところで今後の日本は？　これは誰しも心配するところですが、然しこの不幸の原因をよく探究し反省し過ちを改める努力をするならば將來には幸福が待つていると思います。

そして魂を入れかえて正しい道を歩む樣心掛ければ前途は必ずしも不幸ではないと思います。私共の努力によつては日本には輝かしい將來があると信じます。丁度日本に大きな嵐が吹きまくつた後秋空の如き輝やかしい天日を仰ぐ日が來たと考える方がよいでしよう。ところが終戰後既に二年日本國民の狀態はどうでありましようか。果して希望に滿ち溢れた明るい朗らかな氣持になつているでしようか甚だ疑いなきを得ません。盜賊が横行し殊に凶惡な犯罪や血なまぐさい事件が頻出している。闇商賣や詐僞が激增し會合や交通は混雜から混亂へ更に騷擾へという有樣であるこれも長い間政府や軍部の強權のもとに辛棒を強いられて來た國民が、辛棒の甲斐もなく敗戰と云うみじめな運命につき落された悲しみと悔と憤と、俗に云うヤケクソになるという事は或程度やむを得ないかも知れません。勿論現在日本の經濟事情は秩序を保ち道義を重んずる上に甚だ困難な狀態で食糧が非常に缺乏し又、其の他の物資も悉く缺乏して生活も生産も極めて困難である。インフレーはますます昂進して物價の騰貴が甚だしい。

かような狀態のもとに於ては人心は荒み秩序は亂れ道義がすたれるのも當然でありましようが、然しこゝが奮起せねばならぬ。私は強調したい「生れ甲斐ある人となれ」前にも述べた如くの實に混亂たる狀態で、ことに思想問題に於て然り。そこで人間には利己心がある、即ち慾望である道德心はこれを抑えようとします。從つて道德心は自由と對立的なものではあるまいか道義道德を云えば。自由は却つて不自由なものになりわせぬかという疑念が起るかも知れないが、凡そ人間には生れながらにして愛情をもつており、善惡を判斷する意識をもつているもので、この意識が道德を作りあげるのだと思います。それは教養、境隅、生格等によつて趣は異るが、とにかくどんな惡人でも友愛と正義を尊ぶ心がどこにか潜んでいるものです。これが人間性で人格だと思います。この尊い精神こそ自由の精神で即ち眞の自由精神にあつては利己心は自ら規制されて利己心が織込まれ高い道德心となるので、誤つた自由の解釋では利己心を勝手に働かせる事になり、既ち人間の劣惡な心だけが內容となりそういうものでは自由は尊い精神とは云えず、かえつて社會を害し平和を亂す恐るべき思想という事になります。そこで現在流行語の如くにつかわれる民主主義、自由主義と申しましようか、自由思想は大いに反省されねばならぬと思います。要するに今日日本再建とか新建とか叫ばれております。此れも人によつては自分の毎日の仕事も丁度にやらずして口にのみ唱え政府云々とか何とかよく耳にします。誠に苦笑せざるを得ません。何んで明るい平和な村ましてや日本の再建が出來得ましよう。それよりは先ず各自の魂を入れかえ大きな希望を以て圓滿なる朗らかな家庭をつくり、隣近所を、一部落を、そして中正妥當なる明るい平和村を建設せんとするならば、ひいては一縣一國の再建否新建は約束されるといつても過言ではあるまいと思う。現在の世相の中にかくの如くゆくならば理想だと思うでしよう。然し去る對日戰勝二週年に當りマ元師は聲明しております。「民主主義は困難苦闘の所産で即わち民主主義は豐なる環境に於てのみ榮えるという主張は誤つた考え方である。歷史の示すところによれば、民主主義は逆に困難と苦闘と努力から生れ出るものであり、個人の自由と尊嚴を重しとする人々の心の中に自然に盛り上つてゆく」と述べて居ります。しかしてマ元師の聲明の如く困難と苦闘と努力からで別にロシヤ、アメリカ等の民主主義をとなえる必要はありません日本は日本として自ら國柄に既應した民主政治が實現されねばならぬと思います。要するに眞に求むるものは總ての者が生き、すべての者が幸福に、すべてのものが榮えんとする樂土日本の建設である。

松月

助けあいましよう

國民たすけあい
運動實施期間
十一月二十五日―
十二月二十五日まで

保險料の精算徵收について

本年四月分より九月分迄（東西前山は七月分迄）の保險料を徵收致しましたが、これは等級未決定の爲暫定的に徵收致しておりましたが十一月二十一日の組合會議において左表の通り等級が決定致しました。ついては十月分以後の保險料において精算を致します各組合員の保險料納付金額は左表の月額保險料納付額に月數を乘じたる金額が保險料となります。

村民税納付額	等級	月額保險料納付額
六〇〇圓以上	十九等	三〇圓
五〇〇圓以上	十八等	二八圓五〇錢
四〇〇圓以上	十七等	二七圓
三〇〇圓以上	十六等	二五圓五〇錢
二五〇圓以上	十五等	二四圓
二〇〇圓以上	十四等	二三圓五〇錢
一六〇圓以上	十三等	二一圓
一四五圓以上	十二等	一九圓五〇錢
一三〇圓以上	十一等	一八圓
一一五圓以上	十等	一六圓五〇錢
一〇一圓以上	九等	一五圓
九〇圓以上	八等	一三圓五〇錢
八〇圓以上	七等	一二圓
七〇圓以上	六等	一〇圓五〇錢
六〇圓以上	五等	九圓
五〇圓以上	四等	七圓五〇錢
四〇圓以上	三等	六圓
三〇圓以上	二等	四圓五〇錢
二〇圓以上	一等	三圓

○短歌

山田竹內あき

遠き日の父思わする土あく
によごれし姉の足ゆびの爪
痢を病みて心もと無き吾が
歩み秋立つ峽の朝風にをり
豆はたく後姿佗し之と云う
よき等無くて母老ひたまう
さ庭なる菊にもかさをさし
添えて寒し明日は霜のあるらむ
ほの〴〵と大根煮ゆる匂して峽の夕を雪來るらし

虛飾

中島くみ子

あてどなく
二十年の月日をさまようて
今日まで
身につけた多くの虛飾を
わたしはみんなはぎとつて
終いたいのです
赤や黃色や灰色の
うとましい虛飾にうづまつ
たわたしの魂は
一体
どこへいつてしまつたので
しようか
生れたまゝの
素直なわたしの魂
わたしは見たいのです
そのナイーブな眞珠の肌に
ふれてみたいのです
……赤裸々なその感觸から
ほんとのわたしが
新しく伸びゆくのを信じて

本團役員變更

時報部長
新　宮越かづ子（昇格）
舊　曲尾重德

總務部副部長
新　小宮山タキ
舊　樋口幸子

文化部副部長
新　金澤としい
舊　瀧澤幸

事業部副部長
新　小宮山ゆき子
舊　鷲原とみ江

毛皮食肉の御用は

西鹽田村東前山
竹內政市宅へ

編集後記

おくればせ乍ら私達は少く共決意を新にし乍ら編集出來た事を嬉しく思う。

× × ×

原稿は相當集りましたが、紙にも制限され全部を載せ得ませんでした。次回まで失禮ですがお許し下さい。尙編集人が變つたため下手に終りましたが何卒御叱聲を賜りたくお願い致します。

編集室より

原稿募集

良き時報から美しい村に

お寫眞の御用は良く安くをモットーの

出張專門　大森寫眞館　上田公園入口（電六六五乙）
寫場專門　大森支店　森本　上田中央校前

御集合の寫眞は特に御相談下さい
引伸し寫眞勉強御引受けします
お急ぎ用もお引受けします

西塩田時報

第12號

發行人　東田勝人
編輯人　龍澤新一
長野縣小縣郡西鹽田村手塚
發行所　西鹽田青年團
上田市馬場町
印刷所　秀信社

年頭に當りて

村長　宮澤峯喜

茲に二十三年の新春を迎え各人が希望と計劃とを以つて新しき活動の第一歩を踏し出し得ましたことは、寔に慶びに堪えない所であります。

過ぐる一ケ年を顧みて特に記憶に殘すべきは先づ選擧の施行であります。實に昨年は選擧という選擧は悉く行われ種類も候式も選擧權の範圍も從來に比して其の趣を異にしたものでしたが國民は之に依つて民主的選擧の訓練に新段足したことになります。

次に新憲法の實施ですが之は一國の政治上大なる變革です明治から昭和にかけて國政の根本原則をなした帝國主義的憲法に終止符を打つて、新に基本的人權の尊重と民主的平和主義を基調とした所謂新憲法が實施せられたことは我が國の歴史上永久に記念すべき事柄と信じます。

更に思想問題についても相當の混亂や對立が認められないでもありませんでしたが、之は國家的大眞變の直後に來るべき當然の事實であつて、此の問題は未だ〳〵落ち付く所までは行つて居りませんから暫くは繼續されるでありましょう。

斯くして新年度に入つたのですが本年は果して如何なる特色を持つた年でしようか。因より社會情勢の變轉は目まぐるしいものがありますから一概に豫見も出來ませんが今日の如く物價の高騰が日を追うて甚しくインフレの昂進はたものでしたが國民は之に依益々激化しつゝある趨勢よりすれば財政の破綻經濟の崩壊は免れ難いことを考えます。凡そ破壞は容易、建設は難事なるまい。濁りにしみたうつゝ今にして政府も國民も之の打開に夙かでも犧牲を惜しむならば國家は永久に救われないと思います。

翻つて本年はもろ〳〵の難關に逢着するでしよう。全く大地震の後に來るべき餘震に襲われる年とも云うべく決して平々坦々たる年ではありません。然し吾々自らの力に依つて大きく希望を以て突破して行かなければならない課題ですから此の年頭に當つてお互が其の覺悟を鞏固にして進み度いものです。

こゝに所感の一端を述べて年頭の辭と致します。

年頭の詞

竹内敬吾

元旦必ずしも喜色なし、とは奇矯な表現でしよう。うららかな初日影も仰げず、冴えた小鳥の聲も聞えず、年頭の賀詞も私には何となくうつろに空しかつたように思われます。これは私の果のせいだつたでしようか。

國家の前途を悲しみたく、世相も鬱悒を缺いております。

心を支えるものは貧窓、身を托するものは脆弱、めでたさは杳として捉えがたかつたかに思われたのであります。

しかし、これは私の愚かさによるものに相違ありません限りなく廣い現實の中に、わずか方寸のカメラを開いて何程のことが寫し得られましよう。

カメラの向きを變えねばなるまい。濁りにしみたうつゝの中にも夢がある、現想が見える。民族の顧——國和會議もそう遠くはないでしよう。政治も經濟もやがては秩序を恢復いたしましよう、マ元帥のいわゆる「引きつゞき向上する意志」さえ私たちに失せなかつたら、いつの日にかきつと國家の復活は訪ずれましよう。

復活の契機——向上する意志、またしても私には教育の貴重と尊嚴が思われます。「市民」の胸に教育のだいじさが泌々と味わわれる。「教師」の手に教育の高貴がはげしく實踐されたら、そのような意志はおのずと生誕するに違いない。

そうしたら、そうしたら…ああ、やつぱり徂徠が說いたとかいう「正月は心を正しくする月也」私には正しい案直さがよみがえり、ほの〴〵とした明かるさが見えて來ました。まさに元旦喜色あり、賀詞また實あり、瞳んで新春の御慶を申上げます。

煙筒等火災豫防對策に就て

西塩田村役場
西塩田消防團

本年は飯田市の大火を始め縣下各地に大小數多の火災がひん發してその損害も莫大な額に達して居ります。時節柄火災には十分に氣を付けて戴きます樣お願致します。

尙このたび現狀に鑑みまして野軍政部憲兵隊長ストラント少佐から嚴重な御注意がありましたから特に申傳えます

●煙筒等の火災豫防要綱

一、ストーブの煙筒及煙突の構造は次の要件を備えた亞鉛板、鐵板その他耐火質のものを用いること

直徑…六吋から十吋ものは厚さ…〇、〇二五吋以上

直徑…十吋から十二吋もの厚さ…〇、〇三二吋以上

直徑十四吋—十六吋のもの厚さ〇、〇三七五吋以上

直徑二十吋以上のもの厚さ〇、〇六二五吋以上

（一吋は二、五四糎、一呎は〇、三〇四八米）

二、煙筒の繼目は二吋以上挿入して必要の部分は鉄、金屬ネジ、釘又金屬製バンドを以つて締め火粉の飛散外氣の侵入を防ぐこと。

三、煙筒を大煙突に差し込む場合は少くとも大煙突の直徑の四分の一以上差し込み隙間のない樣に固定する事

四、煙筒はストーブに密着して接ぎ合せ水平煙筒一呎に五吋の勾配をつけること。

五、煙突はすべて火粉火焔の飛散を防ぐ裝置をすること

六、金屬性煙突の屋上突出部は最短部において三呎以上とすること。

七、煙突の直上部千呎以内に軒のあるときはその軒より更に二呎以上突出すること

八、煙筒又煙突の掃除は月二回以上實施し煙筒煙突掃除表に掃除者名を記入しておくこと。

九、長さ五呎以上の煙突は不燃質の物を用いて柱梁等に支え、五呎を增す毎に動搖しないよう支えること。

十、煙突は屋根を通ずるときはそれらの物と煙突の間に少くとも一吋の隙間をつくつてこれに絕緣体物質をなして堅固に支持すること。

若男の見解

忠義下竹

インフレの波は荒れるとも靜まらずして一九四八年は明けた。敗戰と共に自由、民主平等、政治、文化、等々あらゆる部面に渡り生れ變り、足掛四年目を迎えたが、この年を私達の歩んだ道の反省の年であると共に、今尙はびこる根强い封建的思想に向いている足があるならば、一早く向け直すべき年であると私は冒いたい。

農村のすみ〳〵までも流れ込んだデモクラシーと、文化運動の收穫はどうであつたろう。文化とは人類生活を有意義に價値づけるすべての所産の總稱でなければならぬが、この所謂まで行つた文化面が果してどの位實踐されたら、そのような意志はおのずと生誕するに違いない。

そうしたら、そうしたら…ああ、やつぱり徂徠が說いたとかいう「正月は心を正しくする月也」私には正しい案直さがよみがえり、ほの〴〵とした明かるさが見えて來ました。まさに元旦喜色あり、賀詞また實あり、瞳んで新春の御慶を申上げます。

農業會

解散準備總會開かれる

農業協同組合法が施行せられ農業會は解散する事になつたので解散準備の總會を一月十五日小學校に開會して財産目錄の承認、新らしい農業協同組合法と農業團体の整理に關する法律の說明。農業會の財産處理に關する件それに農業會の資産處理委員の選任等を決定した。尙此の議事に聯せて農業災害補償法の說明も行われ此の法律に基いて設立される農業共濟組合も農業協同組合設立發起人に依つて手續きを進めて行く事に決議された。財産處理に關しては其の方法、時期は一切資産處理委員へ一任する事を決議され資産處理委員は無記名單記の一般投票により左記の諸氏が選任された。

金澤　直人　黒坂邦一郎
龍澤伴一郎　東前山區
小山　保長　竹内　孫市
龍澤榮次郎　池田信次郎
荒井逸次郎

貯金台帳と通帳の照合

農業會の財産等は農業協同組合へ讓渡せられますが、協同組合へ讓渡せられますが、協同組合に整備を致して置き度いと思います。

山田區	二月二十、廿一日
野倉區	二月廿三、廿四日
	（農業會金融部）

△……▽

一部負擔金の改正について

醫療費の單價改正について

國保よ り

醫療費の値上りにより經營困難となりましたので今回暫定措置として左記の通り改正致し昨年九月分より實施する事になりました。

新　組合員負擔　醫療費の八割
舊　組合員負擔　醫療費の七割

一部負擔金の計算方法は左記の通りですから御參考迄に記載いたします。

（點數×4.00＝國庫負擔
國庫負擔×0.8＝一部負擔金）

從來醫療費の一点單價は三圓でありましたが今回縣告示により左記の通り改正いたし昨年九月一日より實施する事になりました

新單價　一点　四圓
舊單價　一点　三圓

本村農民運動に對する一考察

柳澤佶

私が耕作農民として專業農家の仲間にさせていたゞいたのは昨年の夏以來である、從つて農村問題に關し、特に農民運動に對する何の知識も經驗も持たないお百姓の一年生とも云うべき私の觀方が果して貴重な紙面を借りるに價するであろうか、「みゝずのたはこと」として或は一笑に附される事を充分承知しつゝも私自らの勉强の糧にもと思ひ私の小さな眼に映じ、素朴なまゝの心に感じた事の一端を卒直に披瀝して大方の御指導を仰ぎたいと思う。

抑々本村に於ける最近の農民運動はその主体を農民委員會に置いたのであるがその發足は申す迄もなく終戰後の事であり當時私は未だ外地に在つた爲め運動の目標、指導理念、乃至は實踐方法、その他結成頭初の模樣については全く未知の者である。

然し具体的の事實は知らなくとも常識的に考へて凡そ農民運動は農民自らの手によつて行うべきものであり、農民が團結權を獲得してその力に依つて社會的、經濟的、政治的要求の爲めに活動する等の事が其の要旨ではなからうか、一例を土地問題にとつて考へるならば、農地制度の徹底的改革及び耕作權の確立等を圖り、以て農民の上に迫つて居る社會的壓迫を切り開いて自らの社會的地位を向上せしむるよう努める、と云うような運動であらうと思はれる。

然して之れが實踐に當つては凡そ農民たる以上經營の相違規模の大小、乃至は又思想上の差異、其の他個人的な總てを超越して眞に職能上の共通点に於ける全村農民の固い結束こそ何物にも替え難い運動の原動力であらねばならない即ち協同の精神であり團結の力である、尙換言すれば農民相互間に於ける和である此處に分裂活動があり、鬪爭があつて何の運動ぞや。

扨本村に於ける實狀は果してどうであつたか、農民委員會を中心とせる農民運動は私の望む如き普遍的な固い結束の下に全村農民の總意を反映して居たであらうか、或は又卒先本運動に參加された方々が果して自己を超越して眞に農民社會の爲めに身を挺する覺悟であつたろうか、尙又過去二ケ年に亘る本運動に依つて村民は何物か社會的の福祉を享受すると共に將來に對して期待をかけてゐるであろうか。

今靜かに村内の狀勢を見つむれば今日迄の運動に於ては誠に遺憾ながら一つとして感謝に價するものを見出だす事が出來得ないではなからうか然かもそれは只私一個の私觀と云うよりも村内に於ける今春以來現在に至る徒らな反目摩擦、或は思想的、感情的の鬪爭感が如實に之れを物語つてゐる、即ち本村の場合は運動に依る成果を見るよりもむしろ運動によつて逆効果を生じつゝあると云う姿ではなかろうか。

正しい團体活動によつて當然の慾求を充さんとする運動が何故に全村民に受け入れられなかつたのか、此所に大きな反省の道が横たわつて居る。之れを要約すれば過去二ケ年に亘る本村農民運動は非常に積極的であり、極めて情熱的であつた事に對して私は深厚な敬意を表するが、全村農民と云う普遍性、綜合性を欠き且又道義と明朗とに於て欠除していた事が大なる誤りであつた事と思われる。

戰時中の强力な統制と秩序とをもつた總動員態勢は實に長期に亘る緊張の繼續であつた、此の緊張の持續に耐へ兼ねて或る者には束縛感となり又或る者には壓迫感ともなつていた。そして一度敗戰の現實に接するや此の壓迫感、此の束縛感から解放された自制なき自由、責任なき自由、洗練なき民主々義が恰も虛脫狀態にある農民の間に疫病的に蔓延し如何にも同志なる如き小乘的團結を形成して以て村内に於ける徒らな對立を生ぜしめたのではなかろうか。

今にして尙且之れを放任しおく事は本村將來のため由々しき問題であるとの聲が澎湃として起つたのは本年の春以來である。即ち全村的大同團結によつて組織を鞏固にし、弊風を矯めて以て村民の總意に基く明朗且合理的な併かも最も民主的な運動を展開せんと計畫され一先づ戰線は統一强化されたのであつた、農民委員會に對する全村的加入問題の實現が即ち之れである。村民の喜び村民の期待たるや誠に大なるものであつた事は申す迄もない。

然るに悲しい哉、私達の夢に描いた待望の姿は未だ實現の運びに到らざるに早くも又村内には部分的な、分裂的な活動が開始されたのであつた即ち土地管理委員會の結成がこれである。

如何に結社は自由と云へども此の時における本村にとつて此の有樣は誠になげかわしい現象であつた。共甘同苦の運命たるべき鄕土の中に於て或は一方的行動に走り、或は特殊機關の指令を玉條として活動し、或は又農地改革に對する不合理、等幾多の矛盾を生ずる中にあつて村民の多くは實に不安と焦燥の日を送つていたのであつた。

そしてこの部分的な運動に對する反動的な感情は日を追つて激增し、かくて風到らば直ちに燃え上る迄に自ら氣運の熟してゐた事は彼の農地委員リコールに依つて見ても明らかである、これを極めて少數の者の煽動と考えて居らるゝ者もあるやうだが其れ程の手腕家が一体この村の何處にいるであろうか、又舊支配權の溫存と云うが如き事を本村に於て云ひ得るであろうか、尙又假りにもかくの如き一部の野心家にそゝのかされて立ちどころに動くやうなそんなお人好しが果してこの村にあれ程澤山いるであろうか。

私にはどうしても信じられない、僅々數日を出でずしてあれだけの仕事が出來たのは明らかに自然の勢であつたのだそして其處に生れたものが即ち西鹽田村建設連盟である。從つて前者に對する反動的性格を多分にもつている事は云うまでもない。

扨此の新團体が如何なるイデオロギ！に依つて、如何なる活動を展開するかは今後お互ひの上に課せられた重大な使命であり實務でもあるが其の目標は飽く迄中正妥當なる平和村建設であらねばならない、然して中正妥當の根本義は申す迄もなく各自の基本觀念であり、唯物、唯心兩論に偏せざる眞に物心一如の境地に立脚してこそ始めて中道を歩む者とも云うべくかくてこそ最後の目的を達し得られるものと期待せらるゝのである

以上本村に於ける事實から考へて私は、如何に戰ひに敗れたりと云へども敢へて卑屈に陷る事無く、徒らに行き過ぎを行う事なく互ひに反省自重の上眞に全村農民の固い結束による和と力とを以て大いに奮起する日の速かならん事を切に念願して止まないものである、假令如何なる經濟恐慌の波寄するとも物質至上の一面觀にのみとらはるゝ事なく、假令如何なる自由、民主の時代といへども常に己れの言動に責任をもち、又常に社會的個人としての自覺の下に全村農民打つて一丸とせる運動に精進したいものである。勿論封建的思想を根本から追放して正しい民主々義の下に明るい村造りでなければならない事は當然である、そして一面道義に基く協同精神を遺憾なく發揮して私達お互ひの經營及び生活の實態に飽く迄密着せる運動であると共に、他面又農民のみの福祉に止まらず農民の社會的經濟的向上は直ちにこれが本村の向上となり、ひいては國家社會を建全に導く由因たらねばならないと思う。

かくてこそ目前に迫れる農業恐慌をも甘んじてこれを受け得る態勢が整ひ、かくてこそ協同組合の設立も圓滿に進展し、かくてこそ平和西鹽田の建設、乃至は祖國復興も期して俟つべきものあるを信じ御同樣愈々自愛されん事を祈つて擱筆する。

農業協同組合研究會 其の後の經過

研究會長　山極寛

第四回研究會（十一月二十六日）建設連盟より動議に關して再度討議を行ふ。

尙各委員は所屬團体員の意見（協同組合の性格と設立の方法）を出し次回の研究會に持寄る事を申合せる。

第五回研究會（十二月十二日）前回の申合せによる意見の發表が各地域代表より行なわれた。

一、共產主義的なものを排除する事を條件として村一本建で進む事。

二、各思想の長所を採り入れて一本建で進む事。

右が意見の主なるものであつた。

以上により本村協同組合の設立方針はいよ〳〵明白となり各委員亦眞驗に最後の結論に前進させようと努力が續けられた。そして建設連盟よりの動議は之れに修正をかへ且つ研究の成果に付いて、農民委員會、建設連盟の委員により次の樣な協定に到達した旨發表せられ全員拍手を以つてこれを了承。前後五回の研究會一回の小委員會二回の兩團体懇談會を盛つた。本研究會に終止符は打たれ協同組合設立發起人會に引繼ぎを以つて自然解消となつた。

協定事項

西鹽田村農業協同組合設立に際し反共を原則とした建設連盟及政黨支持の自由を原則とした農民委員會は話合ひの結果左の方針を以つて推進する事を協定した。

西鹽田村農民の再建に際し吾等は破壞的行動を排除し全村農民の利益と幸福を確保する爲、一致團結し特殊的思想を排し綜合的發達のため邁進する事を期す。

以上

しやつきん

ひばな

『しやつきん』、なんと感じの惡い日本語だろう。

外國から借金することを、外資導入という。

日本の支配階級とその手先の自由黨、民主黨、國協黨、社會黨は口を開けば、きつと外資導入とさわぎたてるし、商業新聞は盛にそれを書きたてる。

インフレというかすみを喰わされて、ひん死の病人にされてしまつた日本の九割五分を占める勤勞大衆に、借金をカンフルがわりに注射して、首が廻るようにしようというのだから恐ろしい。

あれだけ、アメリカから借金をした西ヨーロッパの諸國は首が廻るようになつただろうか。

英國のクリップス經濟相が一月七日にマーシャル計畫に依存することは不可であるとの警告を發したのは何を意味するだろう。

借金をしなければ日本の經濟は破滅する。その爲に、勞働者は首切りに反對してはならない。賃上げもいけない。死んでも一八〇〇圓ベースでがまんしろ。

農民の作つたものは高くは買わない。强制供出だ、稅金は一番出せ。いうことを聞かないと、ローヤとばつ金だ。

企業は赤字を出してはいけない。黑字になる迄首切りをしてちぼめろ、それでもいけなかつたらやめてしまえ、金融資本家の鼻いきのかゝつた企業には無制限に資材と資金を提供してやるが、そうでないものは、どんなに重要な企業でも援助はしない。つぶれようど、ころぼうとおかまいなしだ。

政府は卒先して官業勞働者の首を二割チョン切るから「右えならえ」

こうして約一千万人の失業者をつくり出し、低農產物價で農民の生活をおし下げ、その二つを土台として、勞働者を低賃金でしぼりとり、金融と原料、資材を獨占する、いわゆる金融資本家のもとに一切の企業をレエ屬させ、植民地を失つたかわりに、祖國を植民地化し、依然としてボウ大な利益を得續けようとする冷酷無比な金融獨占資本家とその手先のいんぼうであり、それをおしかくそうとするのが借金の手品である。

日本は外國の援助を受けなければ到底復興はおぼつかない。

けれども、何がどの位あつて、どの位生產されるかについて、計畫のケの字も立てることの出來ない奴等が、ボウ大な利益を上げながらインフレをとめ、とめた後もうまい汁をすい續けようとする許すべからざる亡國の道を借金によつてハク車をかけようとするいんぼうは粉碎しなければならないし、粉碎されるにちがいない。

その時は、連盟の極く一部の指導者が、土地改革の耕作權の確立に頑迷であるが爲に村を二つにわつておきながら反共とか反農民委員會とかとわめくことによつて、責任の所在をうやむやにして、善良な人達をだまして來たが、ゴリンヂュウが迫つて來ると、顏をゆがめて、青いき、といきで「土管が敵だ」と告白するだろうが、それと同じように、反共と借金で働く全人民をだまして來た「耐乏」の「山ネコ」どもは、いままでぶんどつたおずそわけをかゝえて、議合解散としやれるであろう、

おれ達は一日も早く民主人民政府をつくり上げ、官僚統制という、オバケ統制はやめにして、おれ達自身の手で、誰にもごまかされない科學的な計畫をたて、働ける者は全部働けるしくみをつくり、働けば働く程豐かになる、明るい日本に再建しよう。

そうする爲におれ達のつくつた民主人民政府によつて、重要產業の國營人民管理を斷行して、それで不足のものはどん〳〵借金して、どん〳〵豐かにしよう。

これをはばむ奴は、おれ達の最大の敵であることを、特に青年諸君は知らなければならない。

中國、朝鮮、越南、ラン印ビルマ、インド、ギリシヤ、東ヨーロッパ諸國、いや〳〵世界中で、民主的な青年が先頭に立つて闘つている。

チョンマゲ時代のすゝけた人間じや―あるめえし、出もしないユウレエをおそろしがつて、いつ迄尻をもち〳〵させているのだ。

かせぐを追い越す貧乏神が反共、借金、中道、大增稅、事前强制割當、ローヤ、バッ金、エロ本、エロ映畫といろ〳〵のベールをかぶつて、黑い大きな翼を擴げて、おゝいかぶさつて來ている。

さあ―、立ち上がつて、脊のびをして、大きく深呼吸をして、突進しよう。

勝利は正しいものにのみつかめる時が、やつとやつてきた。未來はおれ達のものだ。がつちりと腕を組もう。

消防團

一月十一日午前九時より昭和二十三年度出初式擧行十一時三十分無事終了す

本團の役員左の通り改選す

團長　竹下英雄
副團長　小池保雄
分團長　小池恭平　齋藤益人　吉池深海　宮澤正　齋藤善己
副分團長　西澤勝　東川英一　平林義裕　小宮山貞夫　安藤美久

新役員

青年團

團長　重田勝人
副團長　宮澤良雄
仝　宮越かず子
總務部長　春原秀登
仝副　小宮山タキ
文化部長　東川周
仝副　瀧澤みゆき
事業部長　竹下義則
仝副　成田千惠子
產業部長　大口六平
仝副　竹内米子
厚生部長　市村晴男
仝副　小池民子
時報部長　瀧澤新一
仝副　小林みちよ

評議員（○印ハ分團）
十人○佐藤直道　齋藤寛司
新町○典尾重德　小林今朝喜　宮越かず子　小林みちよ
東前山○春原秀登　鷲原德美　小宮山タキ　小池民子
西前山○兒玉甲子郎瀧澤新一　兒玉智惠子　宮澤竹子
手塚○大口六平　池内暢治　山下ハルミ　箱田かない
山田○竹下義則　竹下正亥　竹下照子　倉坂保子
野倉○青木宗一　小林一繁　瀧澤みゆき　竹内つよし

御挨拶に替えて

團長　重田勝人

活達な指導と運営とを以つて之に當り偉大なる業績を殘され退任された小池團長の後を受け、私此の度後任の御推薦に預り就任する事になりました。もとより私其の才に非ずして固より私其の才に非ずして固く御辭退申上げたので御座いますがお聞き入れ無く、又已の我儘のみをも通せざる事情の爲、心ならずも暫くの間御厄介に成る事になりました。

混沌たる暮れ不安の裡に向えたる新年度に對し、さて我々は『何如に生きん』。『何如に處さん』。と腕叉ぬく時、又不安と焦慮の襲い來るに之を覆う何んの術をも見出せない氣持になるをどうする事も出來ません。

然し此の不安と焦慮にともすれば失せ勝ちになる遠い一個の光明を見詰め理性を頼りに忍從の苦しさに堪えつゝ手を携えて歩、一歩、それに近附かんとする我々の力強い努力こそ、何ものにも替え難く、貴重なる修養の種でなければならないのであつて、又歡喜と美しさを其處に見出す事を忘れてはならないのであります。

殊に思想の自由性と云ふ事を深く考えて見た場合青少年としては欠く事の出來ないそれに相應しい團体なる事を確信じてをります。

何なら現存する主義主張が思想の全部では決してない譯であつて、我々はより新しい思想をも見出してゆかなければならないものであります。してみれば團に於ける社會人としての修養は、より以上理想的な、そして飽迄個性と理性に立脚した處の考えを産み出せる基礎たらんものなりと思つて居ります。

然し乍ら特殊な組織形態を持つた網羅組織青年團を盛り立てゝゆくには團員一人々々の深い理解と、組織を保つて行く實任とを强く認識して頂かなければならない事を痛感致してをります。

以上所感の一端を述べまして御挨拶に替える次第ですが希望とそして確信とを擔いつゝお互ひ悔いの無い青春を送らんことを希いながら青年團の心からなる御協力を願つて止みません。

○……○

退任の御挨拶

前團長　小池清喜

希望の新春を迎えるに當つて諸んでこの昭和二十三年を皆樣と共に御喜び申上げる次第でございます。今回私は西鹽田青年團長を辭するに當りまして一言御挨拶申上げたいと思います。

過ぎし日を振り返つて見るに、私は幾多の混亂の中に自己を見つめ又青年團運動の將來について考えて來ました。私に取つてはこの時が自己を練磨される機會だとも思つていました。云うは易く行は難しとも今更乍ら强く感じております。

何時でも頭をなやまし續けたことは青年の姿はどうあらねばならぬかと云うことでした。その点私は次の如く考えております。それわ我々の理性と知性の問題ですが一般的に云つて人間は一つの或る事件にぶつかつた時に、我々の持つておるそれが低ければ低い程この理性と知性の必要さと高さとを痛切に感じそしてどう行動を取らねばならぬかを考えなければならないと思います。勿論その時は自己に取つても頭を冷やし續けて行くことが大切なことでありましよう。

然し乍ら現在の青年團は餘りにも多くの缺陷を持つております。

先づ第一に團員の資質の低下であります。

次に團員相互の融合を計らう心構えの缺如であります。

次に團員の團結力の薄弱であります。

次に團員の團體生活に對する認識の不足であります。

次に團員の團體生活に對する訓練の不足であります。

次に團員の團體生活に對する訓練の不足であります。

次に團員の團體生活に對する訓練

父兄會に就て

學校

一昨年來、きざしておりました父兄會設立の機運が熟し、爾來今七日、西鹽田學校父兄會が生まれました。この會はいわゆるPTAの性格を持ち會則にもあります如く、父兄母姉學校教職員を主軸としてひろく大方各位をも希望によつて包括する組織となつておりますから、この際會の目的事業の一端等をお傳えして、會今後の發展のために何分の御協力を得たいと存じます。

この會は、會員の協力によつて教育を振興し生徒の幸福をすすめることを目的といたします。もとより教育の振興は國家の手にまつべきものが多いのでありますが、民主々義社會にあつては、かえつてシテズンすなわち一般市民、もしくは社會人の自覺あり好意ある援助力にまつところが一層大きいのであります。村の將來があげて今日の青少年にゆだねられることを思うならば、教育を擔興し彼等の幸福を進めることがどんなに必要であり、お互成人の義務と責任であるかは申上げるまでもないのであります。

文化の先進國アメリカ等に於ては右の見地から從來數多くの學校後援機關が設けられ有効な活動をして參つたのでありますが、一昨年來このことを私たちの國にも屢々紹介し、かかる動きの活發ならんことを勸奬しておるのであります。この度わが西鹽田村にも結成を見ましたことは御同慶に堪えないところであります。

さて、こうした會の設立を見ますと、世間ではじきにお金の寄附機關だと思いこみ、またそのように言いくさしますが、そのような例もないではありますまいが、それは違うのです。勿論世の中のことすべて事業を行うには、お金がいりますから、時にそのことあるは當然ですけれど、他にもつと重要なことのあるのを見逃してはいけないのです。それはこの會のあることに依つて會員の教育に對する理解を深め、不斷に學校と家庭の連絡を密にして教育を向上させていくことであります。そうしてかかる理解と交際の上に種々な實踐が爲され、時に財的經濟的行爲が起るのです。

今年は取敢えず會費を金參拾圓とし、給食費、兒童文庫修繕費等にあてますが、より大切なこととしてお母さん方に給食のお手傳を願つて、且つは生徒のしわせ增進につとめ且つは學校活動に親しく參加していただくことにしました。

又數回の學校參觀日を設けやがては學校參觀をすることが少しもきがねなくなつて、新しい教育の展開に力を協せていただけるようにしました。

その他會員の修養の機會として、いつかは講習、講演會等も催したいと存じております。擧げ來ればいろ〳〵ありますが、一般村民各位もこれ等のことを御理解下さいまして會の活動に十分な助言とお力を賜わりますよう、お知らせ旁々お願申上げます。

因みに役職員を左に記します。

會長　竹内　博
副會長　武田かたゑ
監事　樋口　秀實
荒井　くめ
常任委員
十人　佐藤　清己
武田つね子
新町　福澤　利只
山極　喜子
東前山　春原　哲勇
佐藤　ナツ
西前山　栁澤　偕
宮澤　益子
手塚　樋口　勇
吉野　和
山田　東川多喜男
竹内つゆ子
野倉　山極　盈
平出　カツ
幹事　今井　保
合葉　幸助

農地委員會より

横山　責任

本村における農地改革も村内各位の御熱心なる御協力によりまして買收最後の段階たる在村地主の限度（六反歩）貸付地の買收も、十二月十四日に一應終りました。續いて殘つた、賣り渡しですが、賣り渡し直面し、如何なる理由にて農地改革を強力に遂行せねばならぬか、と言う事を再認識したいと思います「ポツダム」宣言受諾と共に日本國政府は、日本國民の間における、民主主義的傾向の復活强化に對する一切の障害は今更言う迄も有りません。

新憲法も此の趣旨の下に改正せられたのも多言を要しません。民主々義的傾向の、障害の重要なる一つとして指摘せられたことが、農地制度の改革であり戰前が日本工業の特質た低賃金勞働の供給源は農村であつまり、貧困な日本農業の形態が、日本の工業を維持したのであつた、この事は同時に日本に於ける工業製品が、其スムースに運行を圖けつゝある事は幸甚この上もない事有ります。從て、土地改革をならなかつた。即ち侵略戰爭と内外各地の軍閥地主の限度（六反歩）日本に對する、戰後の必然であります、さて、一九四五年十二月九日の農地改革に關する覺書を、今一項には、「日本帝國政府は民主々義的復活强化に對する、經濟的障碍を除き去り、人民の權威尊重を樹立し、日本農民を數世紀において、封建的抑壓のもとにおよぶ、封建的束縛を破壞するため、日本の土地を耕すものが、平等な機會をもつ事を保障する樣、指令される」とあり第三項に農地改革の一として「不在地主から耕作者への土地所有權の移轉」「公正な價格で農地を非耕作者から購入する規定をあげている」これ等は、日本の經濟機構に對する必然のメスであります。

然るに意識してか亦、知らずか、農地改革をそがいするが如き、行動を取る人があるとすれば、非國民も、はなはだしいと言われます。幸い我が村に於ては、各位の御理解と强力なる御援助に依りまして有終の美たらしめんには、農業改革を含んだ處の農地賣渡計畫を又自作化を均等にしなければいけません。この問題は重大なる仕事故、皆樣が一人々々この仕事をやりとげる位の自負心を御持ドされ。御協力願いたく、何分御願い申上げます。

賣渡は自作農特別措置法、第十六條に「命令の定めるところにより、その買收の時期において、當該農地に就き、耕作業務を營む小作農、その他命令で定めるもので、自作農として農業に精進するものに賣渡す」と倘均等化の目的にした目法。第二三條より第二五條に農地改革の一に明示された通り、交換分合を併行し、眞に法の主旨に添つた、農地改革を進めたいと思います。

本村では十一月五日、本會議に於て、一應三反歩（昭和二十年十一月廿三日）現在以上耕作し居る農民を對照に計畫を進める樣決定致しました。但し、特別の理由有ると認めたる時はこの限りに非ず、と決定しました。

賣渡計畫は、働く農民小作農を對照に（第一とし）一應立案致し、各民主團体、働く農民を中心と致し檢討を加え、より良きなつとくのゆく計畫としたい考えです。其の爲に各層委員は自分の所屬層に向い强力に呼びかけ、又部落懇談會を持ちたいと思つて居り其の際は必ず一家で一名は參加し、自分達の手になる農地改革を樂しもうでは有りませんか。この際特に自分がやらぬが人がやつて呉れると言う人まかせな、さもしい心を捨て、村内こぞつて明るい村造りの爲に子供達の爲に奮起して頂く樣、特に御願い致します。

今迄實收しました農地

不在法人協有

田二〇町五反七畝二六歩

畑三六町四反三畝二九歩

他に財産稅物納地有り

合計九四町一反七畝一七歩

未買收地約五町歩有ります。

農業協同組合設立準備會迫る!!

待望の、

昨年末より續けられた發起人會により目論見書の作成を終り、愈々左記による日時に設立準備會が開催される事になつた。

働く農民による、働く農民の爲の、農業協同組合を設立する爲に、各位はこぞつて設立準備會へ！

一、日時　二月八日午後一時

二、場所　西鹽田村役場

三、議決事項

1、定款作成委員選任の件（十五名以上）

2、地區、組合員たる資格、定款作製の基本事項決定の件

文藝

雜煮

竹下　襄忠

雨戸を開く音に―ためらいながら明けたあらたま、雪の無い國でもあろう、ガラス窓になげた初日！

淡い日ざしであつた。

せまい一室に生けられた南天の實を、湯氣が時々白くつゝんだ若い母が――八才位の男の子と六つ位の女の子の間に座して農業に精進するものに賣渡す」と倘均等化の目的にした目法。第二三條より第二五條に農地改革の一に明示された通り、交換分合を併行し、眞に法の主旨に

短歌

竹下　さと

今年こそ心のチリをはらわむとひたに思いつ初日おろがむ

埋火をかきおこしつゝ湯の町に友と語らう今宵たのしも

蠟燭を背負いて夕庭に立つ父の姿の老いませるのも

龍潭　皷

己が身をかえり見もせずひたすらに吾が子愛しと年老けり

憂き事や樂しき事の順なりて早銀婚の年に去り行く

竹内　あき

吾が生涯しばるけくもたゞ病とのたゝかいにして年過ぎにけり

何となく心たのしまず窓の雨障子たちきりひと日こもりぬ

竹下　襄忠

俳句

竹下　一夫

初空に拍手響く社かな

竹下ゆき子

初空や今日のよき日を果もなく

竹下　源信

初空や大内山の松の色

竹下　襄忠

若水に清めて祖父の初拜み

Y　I

元旦を報ずる鷄や鐘潛めり

行く年を惜しめるまゝに除夜の鐘

生花の瓶には軍服の寫眞が笑つていた

「なぜ父ちやんきり歸つて來ないの？……」

「……！」

沈默が續いた―冷たい窓外の空氣の流れがほつれ毛にも感じられた

いつか母の目に光る一滴が―

―あゝ―

荒れ猛た世は去れど幾度か淋しく圍む

雜纂賸!!

初空や飾れぬ世とて万歲の三十疊を舞えるも床し

西前山　齊藤茂登二君六月三日ビルマより

十疊の舞ふや水の流れもこまやかに

西前山　宮澤敏雄君六月九日ジンガポールより

水じわの靜まりゆけばさやかにも池の面に浮く雪晴の山

十人　廣瀨久雄君七月十九日中部ウクライナより

小宮山タキ

晴着きて羽子板かゝう乙女子の喜びに滿つ姿あいらし

東前山　竹内保君七月十九日シベリアより

嫁ぎ行く友の姿にうら悲し後追う枯葉の二つ三つ

西前山　宮澤廣利君七月十九日シベリアより

山田　竹内善君七月二十二日ビルマより

東前山　小林達男君八月二日カラフトより

西前山　重田保長君九月五日滿洲より

宮澤喜兵衛君十月二日シベリアより

清水定登君十月十七日シベリアより

十人　清水利已君十月廿五日總會へ、歩を進めて參りました。村民の皆樣、私達の手で私達の農協組設立に深い關心をそゝぎ、私達家族の幸福平和な村の建設に、私達の花園を杭で！垣で！がつちりスクラム組んで打ち廻らして行きましょう。なぜならば、荒波は私達の身邊に！目の前に！拇寄せて來ているからです

◇本號は何も原稿に主眼を定めず、編集致しました結果、この仕末です、非常に讀みにくい箇所のみであると思いますが、新しい人のみの編集として御許し願い度いと思います。が、私達時報部員は大いに勉强に研究を重ね一生懸命村民の皆樣の御批判と御指導を感銘致しまして、美しい讀みよい時報として愛されるべく萬全を期し、皆樣の絕大なる御支援を切に願い、御期待に副うよう、やろう!!と全員大張切りであります

◇本月の原稿は非常に多く、特に文藝關係のものは、大部分次號に掲載を余儀無くされました。あしからず御了承下さい

◇原稿の募集締切りは、次號より毎月五日と致します。どうぞ振つて皆樣の聲をどしどしおきかせ下さい。

（編集室）

編後記



◇踊んで昭和二十三年の新年を御祝いします　皆樣の御醵擬によりまして、新年號も新春と共に、發刊出來得ました事を感謝致します

◇農村に起つた昭和の一大革命と云うべき、農業協同組合も、いよ〳〵農業會解散準備總會、農業協同組合の設立準備會へと、歩を進めて參りました。村民の皆樣、私達の手で私達の農協組設立に深い關心をそゝぎ、私達家族の幸福平和な村の建設に、私達の花園を杭で！垣で！がつちりスクラム組んで打ち廻らして行きましょう。なぜならば、荒波は私達の身邊に！目の前に！拇寄せて來ているからです

今月の納稅

縣民稅　前期
電氣稅　全期
一部負擔金　九月分

人口動態

△婚姻

渡邊　照司　新潟縣へ
酒井　好　新町より
竹内　勇　東前山へ
竹内はつえ　北佐久より
清水　磯一　依田村へ
曲尾　春代　手塚より
兒玉　實　戸倉町へ
齊藤トキ子　手塚より
中井製絃雄　新町へ
横山　登喜　新町より
中村　邦男　十人へ
牛田　とし　北佐久より
小林　延人　青木村より
山極はるじ　手塚へ
會津　武春　新町へ
朝岡千惠子　横濱市より

復員便り

十人　清水利已君五月二十三日シベリアより

轉居

今般左記に轉居。從前の通り眼科一般の診察に從事いたします

西鹽田村手塚字堰口
醫大城方
瀧澤眼科醫院

豚の種付を

御知らせ！

開始いたしました
御利用下さい
西鹽田村東前山
竹内　勇

新築增築の家庭について

西鹽田村役場稅務係

右につきまして家屋を新築增築された場合は家屋稅法第十六條により、三十日以内に届出る事に成つて居りますからもし屆が濟まない方は至急屆けて戴きますやうお知せ致します。

西塩田時報

第13號

發行人　重田勝人
編輯人　佐藤直道
長野縣小縣郡西鹽田村手塚
發行所　西鹽田青年團
上田市馬場町
印刷所　秀信社

農業協同組合の在り方に就て

大庭直人

農業協同組合法案の通過より今日に至る迄の經過を序筆に記するの煩しさを、あえて省き、文化立國途上に在る政治、經濟、教育、文化等凡ゆる分野の綜合的發展と相俟つて、吾々農業協同組合の發展的基礎を求むる事が、今日吾々に與えられた、大きな自由の一であり、又吾々自体の將來の爲めに最も重大な責務でなければならない。

そして農業協同組合は、今後吾々の實生活における、經濟、教育、文化、つまり近代農業生活者としての絶對的必要性の上に組織され、運營されてゆくべき歴史的必然性を有するからに外ならない。

逆つて僅か二三十年に滿ない年月の間に、産業組合が全國に孤々の聲を上げ、帝國農會となり、農業會となつて今日に及んだ歴史的背景を考える時、何れの變遷期に於ても必ずや内外の狀勢に適應せしむべく、上層部の指導者に依り法的手段を以て改變せられて來た事は疑ひなき事實であらう。然し乍ら産業組合の當初に於ては單純とは雖も所謂農民の意志を反映せる經濟運營面が、思想的自由の裏付をもつて必ずしも活潑では無かつたが、相互の生活向上をスローガンとして出發し、その發展途上、多くの研究的課題を殘したまゝ、自主的運營の燈火は無慘にも官僚統制の嵐の前に消え去つたのであつた

この間長期に亘る第二次世界大戰は農民自体の民主化を阻害したのみならず、經濟的文化的水準を後退せしめ、加えて敗戰に伴う思想的混亂の中に在つて吾が農業協同組合は誕生せんとしているのである。

それは産業組合創立當時の素朴な農民相互の經濟感情（對資本的經濟）の集結ではなく、復雜した思想的環境と、起伏ある農民經濟の合理的結集と、より復雜した農民の社會的教育的生活感情、等々と幾多の復雜なる要素を現在の吾々協同組合設立當事者が分拆し調整し、善處し如何にしてこれを發展的基盤に方向付けるかゞ當面の大きな仕事の一つであらう。これ等は發起人を始め定款作製委員、資産處理委員等、關係役職員諸氏の技術に俟つて解決されるであらうが、新くして生れ來るべき農業協同組合が農民史上嘗てなき理想團体としたならば、次に來るものは「如何にして生命ある有機的運營をなすべきか？」が殘された唯一の課題となるであらう。

この課題えの解決に當つては、インフレの渦中にある今日、尨大な資本と長期に亘る『時』とが解決的條件の一要素ではあるが、解決の鍵を握るものは人である。即ち優秀なる人材の綜合的經營面えの登用である。從つて人選に當つては最も嚴選力を至し苟くも過去におけるそれの如く役職歴任者（一村のみに限られた狹義の）のみが世論に上る姑息的觀念を一掃し、廣く人材を野に求め、特に終戰後における歸農者の中に、曾ては海外異鄕に在つて經營手腕を以て事業に活躍し、或は學識經驗者等多くの隱れたる存在を人選視界の中に留め置く事を忘れてはならない。次に農業近代化に欠くべからざる農業方面技術者（農業機械化經驗者及仝技術者）の登用に當つても單に農業會の延長に留る事なく、一層進歩發展の爲め、此際廣く人材を求めて登用せしむべきである。又經濟的地位の向上と農村恐慌に供へ、經濟力と餘剰勞働とを勘案して許す範圍に於て規模を最大限に立案し出來る限り速かに工場を設置して農村工業を興し、疎開者等を始め農村における余剰勞働力を吸收して、失業人を皆無ならしむると仝時に、今日叫ばれつゝある農業再生産の徹底を斷行すべきである。なぜなれば現實的に、文化の健全なる發達はゆるぎなき大衆經濟力の上にのみ、その多くの可能性を見出し得るからに外ならない、一面に於て文化立國を稱え、農村文化の向上を說き一日も早く文化の建設のみを口走るは宛ら砂上の樓閣に等しきものと知るべきであろう。又是等の事業を最も合理的に運營する爲め、經營當局者の背景に經營協議會を設け、經營と指導に強力なる筋金を入れ、當局者の事業上の決心を容易にし、孤獨感に陷る事なく、明朗なる運營を期待して止まない。尚右の協議會陣營に參加すべき者の性格は所謂道德的人格者のみでは、來るべき經濟の大轉還期を迎えて一村の經濟を双肩に擔つて乘切る事は到底至難なるが故に、人格的には多少の批判があらうとも、多分の事業的迫力と經濟的洞察力の所有者を中心とし、私見に於ては、村の政治的思想家の存在をさして必要としないものである。その他職員の生活上の保證、供出、配給に關する二重制の撤廢、社會教育の問題、畜産方面の發達改良等、幾多の諸問題及希望を他日に讓るとして紙上の都合上筆を止め最後に吾等一村農民相携さえて吾が農業協同組合を中心に營々として發展すべき日の近き將來ならん事を祈るや切である。

新聞業の規範

去る二月二十五日長野軍政部主催にて、縣下各新聞編輯責任者を長野工業學校に召集新聞編輯連絡會議を開催、席上軍政部情報官ウイリヤム、ケリー氏より正しい新聞の在り方に付大要次の樣な提示があつた。

一、責任

新聞が讀者を引きつけそれを失わぬ樣にしておく權利は公共の福祉に對する考慮以外何物にも制約されることがない。

ジヤーナリズムに向けられている一般大衆の注目を新聞が利用するという事實が新聞の責任感を決定するのであつて、新聞はその責任を各記者とゝもに負うのである。

新聞記者が自分の力を利己的な又はその他價値なき目的に濫用するのは大なる信頼を裏切ることになるのである。

二、新聞の自由

新聞の利用は人類の重要な權利として擁護さるべきものである。それは法律に明白に禁止されていること以外の如何なる事柄をも論ずることが出來るという疑う餘地なき權利であつて禁止的法規の適不適を論ずることもこの權利に含まれている。

三、自主獨立

公の利益に忠誠をつくさねばならぬという拘束以外如何なる拘束をも受けないということは必要欠くべからざることである。

1 公衆の利益に反する個人の利益を追求することはそれが如何なる理由にせよ忠實なるジヤーナリズムとは竝立しない。所謂私的筋から得た記事はその筋を一般に知らせずに掲載さるべきでわない。又形式上に於ても實質上に於ても記事としての價値を立證出來ない場合掲載さるべきでわない。

2 故意に眞實を離れる樣な社說中に表われる黨派的色彩はアメリカのジヤーナリズムの最善の精神を冒瀆するものである。又黨派的色彩が記事欄に表われるとジヤーナリズムの基本的原則を覆えすことになる。

四、眞摯眞實正確

讀者に對して忠實であることは總てその名に相應しいジヤーナリズムの基盤である。

1 忠實ということを念頭におくならば新聞は眞實ならざることを得ない。力が及ぶにも拘らず徹底正確を欠くこと或はこれらの本質的道德の實踐を怠ることは容認さるべきことでわない。

2 見出しはそれが冠せられている記事の内容から見て十分納得のゆくものでなければならない。

五、公平

健實な道を踏むためには新聞報道と意見發表とわ判然と區別さるべきものである新聞報道は意見を交えず、又如何なる種類のわい曲をも含んでわならない。但しこの規範は明らかに辯護のためのものである場合又は書く人自身の決論と解釋であるということを認めるため名前を載せてある所謂特別記事はこれに該當しない

六、公明正大

新聞は非難される者に意見發表の機會を與えずにその評判や人格に影響を及ぼす樣な公でない非難を掲載すべきでわない。

正しい道を踏むためにわ裁判所以外に於ても重大な非難をする場合は常に斯樣な自己辯護の機會を與えるべきである。

1 新聞は公衆の好奇心とは區別さるべき公の權利の確實なる保證なしに個人の權利及感情を犯すべきでわない。

2 その源が何であろうと事實又は意見の重大な誤りがあつた場合速かに且つ完全にそれを訂正することは新聞の特權であり、又義務である。

七、禮儀

高い道德的目的を掲げながら罪や惡の詳細な記事に見受けられる樣な低級な行動を刺戟する記事を提供するならば新聞は眞摯でないというそしりをまぬがれ得ない。左樣なことを公表するのわ明かに一般のためにならない。

新聞規範を實行する力を欠くようなことがあれば有害な本能にへつらうことわ力強い公の非難を招き重い職能上の非難の重壓に屈服するだろうという希望を玆に代表されているジヤーナリズムは表明し得るのみである。

以上

村勢點々

金澤鐵城

最近の話題は協同組合設立に集中されているが、去年九月この研究會が發足して研究に研究を重ね漸く全村一本を決議して解散した私はその時起草委員だつた。

固より協同組合が一村一本であることは我々は十分承知している。

從つてお互に自分の慾求のみ通さんとする時は協同精神は失う、分裂するかも知れないということは、今後平素より十分覺悟している所である

それはある意味に於て我々の負うべき當然の運命かも知れない。

併し如何に當然の運命と覺悟してみても、現實にかくの如き悲しむべき結果に直面する時、我々の心は甚しく傷まざるを得はい。

×

某村では二本建となつた某村は流會となつた、運命と覺悟はしてか、それかあらぬか其の農村は何處え行く、不祥事といえよう。

我々としては今後一層注意の上にも注意を加えることによつて、かような不祥事が萬が一起らないように努めなければならぬと思う。

それが我々として本當に協同組合の會員となり、增産の完きを期す所以であり、農村復興の近道である。同時に又戰歿せる故人に對する最大の供養である。

×

二月八日午前に協同組合發起人會議を役場に於て開催した。午後準備總會を同所に於て開催した。

農業協同組合の設立は舊農業會とは全然違うので、目論見書も一種獨特の存在と申しても宜しかろう。

この意味からいつて使命はかなり重大なものがある譯で中に熱心に意見を述べられる方もあつて、大變有益な準備總會であつた。

總會と云えば些か、儀禮的のものに化しつゝありし慣例を打破した今日の組合は相當突込んだ意見も交換することが出來て、如何にも朗らかな、そして力強い、眞に具合がよい準備總會と思う。

×

協同組合の設立は本年度の大きな希望で力強いメロデイだ。

協同精神さえ基調にすればあまり難しくもないようだから、正會員も準會員も奮い立つがいいと思つている。

以上

荒廢の世相と道義

K S 生

凶惡な犯罪の頻發、青少年犯罪の增加、等戰後社會に暗い面は依然として續いている。もちろんこれらの傾向は戰後の社會に通ずる一般的な傾向で必ずしも日本特有な問題ではない戰爭による日本經濟の破壞の深さから考いると世相の惡化は當然なる事である。問題は表面に現れた世相の一面にあるのでわなく、その背後にある一般人心の荒廢、家庭、職場、あるいわ、一般社會の無秩序に慣れ、これを當然とするような風潮にある、こうした惡風はインフレ、又敗戰による社會秩序の崩壞、等がこうした傾向に拍車をかけ、混亂となつて現はれて來たわけである。いくら政府が取締を强化し官紀の肅正を唱えても後から後から出てくる所に問題があると思う。從來我々のうけいれて來た道義の基準は、權威と、服從、によつて秩序が保たれてきたと思う。こうした古い秩序の破壞なくして新らしい民主的な建設は不可能である。權力の前では從順で、その蔭ではムキ出しの自己主義に走つていた國民が、いきなり權力の重壓からはなれた時こそ混亂が生ずるは止むを得ないが、だからといつて何時迄も止むを得ないでおける事ではない。古い秩序の崩壞の後に、新らしい秩序を生み出して行く事は日本人の責任である。

民主主義をうまく運營されて居る國の思想的背景を見ると個人主義が基調をなして居る個人の尊嚴と同時に、社會に對する、個人の責任がはつきり自覺されて居るのを見る。社會に對する個人の責任、團体における個人の責任。これなくして秩序の維持は不可能である。個人の自由も個人の權利も、こうした個人の責任の上にのみ、正當に主張し得るのである。解放された日本人に一番欠けて居るのは、個人の責任感ではなかろうか。そこに與えられた自由のはき違えがあり、自分にだけ都合のよい、僞民主主義の登場である。世相の荒廢も秩序の混亂も根本はそこにあるのではないか。道義の基準は、われ〳〵の外にあるのではなく、われ〳〵の内に求められなくてはならない。外部の權威を否定すると、同時にわれ〳〵の内部に新らしい權威をうち立てねばならぬ。内部に權威をうち立てるということは、個人々々が、秩序の形成として、自から確立する事であるこの事は國家社會、あるいは個人の屬して居る團体に對して自からの、責任を自覺し、これを果していく所からはじめねばならないだろう。

青年團役員變更

事業部長　小林一繁
仝副　横内美江
産業部副　池田みつを
時報部長　佐藤直道
仝副　宮澤万貴代
評議員
新町　福田昭子
山田　齊藤利一

偉大なる〝根無草〟

金井好衛

本紙前號に『本村農民運動に對する一考察』と題し柳澤信氏が昨年夏よりの素朴なる一農民として体驗を通じて本村農民委員會を主体とする農民運動に對する批判的且建設的な一文を掲げられた。私はこれに關して意を異にする点につき愚見を述べたいと思う。

氏は此の中で「具体的な事實は知らないが當體的に考えて農民運動は農民自らの手で團結した力で社會的經濟的政治的要求の爲に活動する事ではなかろうか」と云い又「一例を土地問題にとって考えると農地制度の徹底的改革及び耕作權の確立を圖り以て農民の上に迫っている社會的壓迫を切り開いて社會的地位を向上せしむるよう努めると云うような運動であろうと思われる」と末尾の語調の蔭に隠れた氏の云う通りである。

では何故全村加入の農民委員會が分裂したか？　氏の言を借りれば「私達の夢に描いた待望の姿はまだ實現の運びに至らざるに早くも又部分的分裂的活動が開始されたのである。土地管理委員會の結成がこれである」と。土地管理委員會は何故生れたか？農民委員會全村加入運動の前後を通じて新入會員側の一部團體から發散された「反農地改革的」勢圧に刺撃された貧農（小作農、小作的自作農等）の大部分の人達に依って自衛的に自主的に組織されたのである。而もこれは農民委員會とは全く別個の組織であって主として耕作權の擁護、農地改革の徹底化を通じて民主化を目的とする團体であり、農民委員會は單に耕作權のみならず惡ゆる分野に於て民主化促進を實行せんとするより廣汎な大衆組織である。兩者共政黨支持は全く自由な組織であるのだ。

建設連盟はこれと全く構成員を同じうする土地管理組合を持つ。名儀こそ異るが實質上の單一組織である。

氏は全村加入農民委員會分裂の責任を土管の誕生になすりつけているのみならず一道義と明朗を欠如していた事が大なる誤りである」と極言して恰も農民委員會や土管を惡黨扱いにしている点は正に實本家地主の代辯家共が不遇の鞭と呼び山ネコとわめくに通ずるものがある。又貴下の土地管理組合員の中には物納小作やヤミ移動のために、明朗を欠如している小作人やテモ明朗な地主は居ないか？

更に又氏は「共甘同苦の團体なるべき鄉土の中に於て一方的行動云々」とおつしゃる正にその通り共甘同苦を擔い合うべき鄉土の中に高率小作料の現物納や明日を保證されないアヤフヤな耕作權が一方的に存在したればこそ聯合國農民解放指令の實先にとり上げられたのが今度の農地改革だ。氏の云う「特殊機關の指令を金科玉條として活動し或は又農地改革等に對する不合理等幾多の矛盾を云々」の特殊機關とは然らば聯合軍司令部をでも指すのか？　だとすれば事は正に重大である。二月十日附GHQ天然資源局農業課の談話について氏は知るや、知らずや？

「リコールはセン動ではない」。此事が僅々數日で出來たのは自然の勢で、そして之に生れたのが即ち建設連盟であり、從って前者（農民委員會）に對する反動的性格を多分に持って居ることは云うまでもない」と氏はこゝでハッキリと極めて素朴に建設連盟がリコールとつながり反土地改革的な反動組織であることを自ら暗面もなく告白して「封建的思想を根本から追放して正しい民主々義の下に云々」と。おゝ願はくば氏よ、率先してそうあって呉れ！

本村の向上となり、ひいては命たるべき鄉土の中に於て一ならねばならぬ。かくてこそ目前に迫れる農業恐慌も甘じてこれを受け得る態勢が整い協同組合の設立も圓滿に進展し平和な村の建設が出來、祖國復興が期して俟つべきである」と……成程ことは此の樣にチャン〳〵と順序よく進むものか？　ではどうして農民の組織的經濟的向上を實現するのか？　農業恐慌はどうして喰いとめるか？　氏よ！頭の中に浮んだ願望と具体的な手腕とを混同する勿れ！連盟は土地改革にブレーキをかける農民はてんでによくなれそうすりや村がよくなってその次に國がフクコウするぞよ！　有難い御宣託だ。我々は今度こそ今度こそ建設連盟の正体をよく知った。反動的土地分配論と云う唯一絶對の御神體を「和」とか「綜合的」とか「中道」とかのヴェールで包んだレイケンあらたかなものへの信者の集いよ……歴史觀（總論）と科學的理論の上に立って先づ現實をどうして行かねばならぬかを論ずるものは民が夢みる樣なバクとして眞に團結せねばならない農民の（人道の）團結を背定する眞の和、眞の綜合性（統一）は何人も免除に於てこいねがうのだ!!

建設連盟は闘爭はやらぬ民主團体だと云う（但し土地に關しては例外？）農民が惡税に抗して官僚に强い意志表示をやるものがどん〳〵連盟の協力から出て來ても幹部はこれに參加はしないと云う。納税惡税主化同盟への消印があの樣に僅々數日で出來たのは、氏の言葉によれば「セン動ではなくて自然の勢である」の一部幹部は今度は自然の勢を無視して傍觀している。農民委員會からは禮をつくして共に民主團体（？）の誼で共同闘爭をやろうではないかと申込んだにも不拘參加されなかった。おゝ偉大なる根無草よ！しつかりと、深く土に根を張ろうではないか。

—（一九四八、三、一〇）—

○……○

『ロボット』

樣名岡志會

黒田修二

情けない話だが、世の中には操つられていても、お拘つかないロボット同樣の人達が澤山生活しているやうである。

戰後日本は、デモクラシーとか何とかいって、たゞ個人的自愛的立場から言論の自由だ、ストライキの自由だとあつちもこつちでも連發を、辯えないで、大騒ぎをしている。

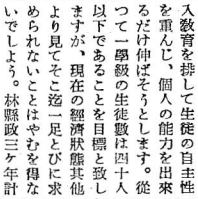
わが鄉土にも、眞の民主々義運動は勤勞者農民の利益を擁護する國家を樹立するにあると、精神病者のように口を揃えて、個人的に團結せねばならない共産主義者がいる。彼等は『勞働は神聖なり』『働かざる者は食うべからず』等を原則としてをりながら勤勞者の生活改善という美名に隠れてストライキを煽動し、其間、食うものはタラフク食つて生産の停滯やインフレを誘因し、かえって勤勞者や善良なる農民の生活條件を經濟的に壓迫していることを知っているのか知らないのか？

そんなにストライキが勞働者農民等に有益なものであるならば、龍顏拳中食はなに坐禪でもしていた方が餘程經濟的かも知れぬ。それに彼等のいうことは、明けても暮れても喧嘩だ。即ち、闘爭と叫んでいるだけだ。

眞の民主々義は闘爭ではなくて自然の勢である」の一部幹部は今度は自然の勢を無視して傍觀している。農民委員會からは禮をつくして共に民主團体（？）の誼で共同闘爭をやろうではないかと申込んだにも不拘參加されなかった。おゝ偉大なる根無草よ！しつかりと、深く土に根を張ろうではないか。

—（一九四八、三、一〇）—

○……○



こんな農村はにしたであろう。

一部の農民委員會の指導者が善良すぎる村民をロボットのやうに操り踊らせたからだ。操つり人形じやあるまいに餘りにも人を馬鹿にした話しだ。遂に行はれた惡税運動や農民大會は、無知な農民の弱点を利用して自由を束縛し、勞働を强制する。勞働階級獨占從屬の國家を樹立しようとする常套手段であることを、特に青年は反省する必要がある。

吾々は人を「ダマス」ことは嫌いだ、たゞ人々の間に自立自發の實任感と、相互扶助の友愛心が培はれて、正しき

校舍增築に就て

學校

六・三の新學制が實施されて玆に一年、この三月には初めて新制中學の卒業生を送り出すことになります。つまり小學中學合せて九ケ年となるわけであります。生徒數は增加の一方であります。

わが西鹽田學校でも、昭和九年度兩校舍四教室の增築以來十餘年を經過して、今日再び校舍の狹隘を告げてきている有樣であります。二十二年度に於ては新制中學で二學級增加のために裁縫室（兼小講堂）もというように校舍の新築、增築の問題がとり上げられ、目下當々と工事中のところもあり、計畫の進められている町村も多い所以であります。

さあ務進しよう。ロボットから醒めよう。そしてがっちりと歩調を合せてゆこう。

鍼灸治療案内

胃腸病、神經痛、血壓充進症、夜尿症、腰痛、神經衰弱症、小兒鍼、その他御相談下さい

東前山（前山寺下）

鍼灸師　**島田要平**

（役日午前中）

聞くに生學

時報部記者は去る三月の一夜山田の中學校の集りを訪れ本村青年團運動に對する意見を聞いてみた。

○皆さん今晩は、では早速ですがお伺いします。現在の青年團は男女合同の網組織なんですがその点に就いて。

×慰安會等の場合男女が夜余り遅くまで酒、煙草等を呑んでさわいでいる如き行動はよくない。未青年者が青年團へ入る事によって酒、煙草等をすゝめられ味を覺えると言うような事は考えるものだ。慰安會と言えども青年らしい高尚な點を唄い、下品な歌は止めるべきだ。組織は網羅がよいと思う、又男女合同はよいが事柄別に依り考慮を必要とする。

○演劇に就いて

×悲劇、喜劇その他の劇等を演ずるにも生活に立脚した、時代にそい觀客に指導的に何物かを得せしめるような形になるべくなるよう希望する。

○映畫に就いて

×一般が觀賞になれない。金取主義の大衆向の映畫が多すぎる、文學を通じた思想的によく盛り込んだものが少ないからその点氣をつけて見るべきだ

○では今度は青年團でなくて青年の結婚及戀愛について

×兎角遊戯的の戀愛が多い、理性的に責任ある戀愛をするべきだ。結婚は見合結婚が大體の實例から考えて見ても戀愛でも成功不成功は運までも成功するものであるから今の所、社會の狀勢に應じて、見合を前提として考えても良いと思う。

經費の問題は若い者は必ず且速に目醒めて年寄を徐々に動かし啓蒙に努めるべきだ。

出來得れば或程度の地區を作り規約等を設けて强力に實行に移すべく希望する

○どうも有難う御座いました

女子討論會開かる

第一回

女子青年團始まつて以來、未だかつてなかつた女子のみの討論會が椙信の晉づれようとする三月十一日夜役場において開催されその大要を左にかゝげる事にする

一、結婚上の問題について

イ、戀愛結婚か見合結婚かどちらかと云えば戀愛を望む、淺はかでなく心から理解し合つて結ばれたなら至上の幸福であると思う。併し見合も決して悪いとは思わない、唯今までの如く、相手を十分知る期間もなく、本人同志の意志も尊重されず、親のすゝめで結婚生活に入る、といつたような事は考えるべきである

ロ、結婚の簡素化について

これは昨年來方々で叫ばれ規定等出來たにもかゝわらず仲々實行されません、これは私達が先づ自覺し實行して行かなければならないと思う

ハ、結婚費用に無駄をはぶきそれを他の實用方面に使つたら有意義に生きると思う、調度品は必要なものだけとし、服裝等もつつましく實用的なものを望む

ニ、相手に對して正しい批判が出來なければ戀愛結婚も不幸に成る場合もあるから互に眼を肥すまで見合をしてから交際をし相手の人物、人格を觀てから結婚するといつた中道をゆくのがよいと思うけれど戀愛結婚は理解のない村中では仲々困難であるから、娘の解放より婦人の解放をし、互の自由意志によつて正しい自覺した結婚をすべきである

ホ、相手に對する批判

位づつ見えるもよいと思う、又お茶だけというのはあまり簡單過ぎるから手近かな野菜料理で前途を祝するに一飯位は會食したい

ヘ、衣服等は誰しも欲しいが國情からみても本人にその慾望を壓える位の意志の強さが望ましい

ト、結婚は外面的に囚われず心からの愛と尊敬を持つて簡素化を理解し人間として睦まじい生活をする上にも、もつと精神的に考えて貰いたい

チ、これらは民生委員や婦人會等と合同で檢討し理解し合い、規定等は或る程度設けその趣旨の徹底を研究しなるべくも落ちのないようにすべきである

二、青年團について

今まで働く事にのみにおわれていた女性もこれから一個の社會人として立ち上り、しつかりした女性の士台をきづいてゆく爲にも若い女性は活潑にならなければならないが、青年團の會合などで女子の發言のないのは社會教育が身についていないためではないだろうか

青年團を益々發展させるには女子も男子に頼りすぎず自ら社會人として自覺せねばならない

青年團は一本建か二本建か

二本建になるのは未だ早いと思うから内容を二本建としもつと女子のみの會合を持ちたい（舅子の教養を高める上にも）

現在の教育制度からいつても一本建の方が有意義である

女子の向上の爲には婦人會などと合同で女子のみの講演會や座談會も望ましい又討論會等も婦人會の倣聽も希望する

青年團を面白くするためには互いが自發の青年團として愛し、自覺してゆかなければならない

三、今後の衣生活に就て

現在は纖維が非常に不足している時であるからなるべく自給自足をのぞむ

着物か洋服かは生活樣式により一式にする事は出來ないが儀式の時以外平常は活動的な洋服にしたい

洋服の更生にも自分の趣味が調和や色をもつとよく研究するのを望む

どちらでも各自の自由にし小範圍な二重生活などさしつかえないと思う

四、權利を與えられた女性の有り方

權利を與えられたという事は日本女性の喜ぶべき事である、この權利は終戰によつてはからずも與えられたのであるがまだ十分發揮出來ることに感謝し村には意味もくみとれない人が多いようである

これを發揮するには常に自立自榮の精神を涵養し教養につとめなければならない

今までの女性は政治などにはほとんど無關心であつたと思うから、新聞などにはつとめて目をとおし時勢のうごきなどに關心を持つべきだと思う

今まで缺けていた科學知識など常に養い世界の女性におくれないよう努力したいと思う

もう少し老人等に理解して戴き手近かな講演會、討論會とかにお出席し上につとめるべきである

家庭生活上においても周圍、家族の理解と男性自身の協力があつたらいつもも小さな觀野にとゞまりがちな女性に新しい世間空氣を與えて下さつたら

今までのように時間の空費もなくなり、物事も計畫的にすゝむと思う

權利ばかりを主張してもいけない

責任が伴わないものならなんにもならない、義務と責任の伴つた權利であり事を希望する

寄附御禮に替えて

西據田青年團

時節柄誠に申上げ兼ねる儀で御座いましたが今般本團運營資金を村內有力者各位にお願を致しました。然る處皆樣の意外の御支援に依り御快諾を頂きました事厚く御禮申上げます。

吾々は尊い芳志に應える爲一層努力を傾注致し、よりよき青年團として皆樣の御期待に添はしむる考えでをります

只今御依賴中の爲全部の御芳名を掲げる事は出來ませんが取敢ず現在の分を掲載申上げまして御禮に替える次第であります。

一金五千圓也　增島　良三殿
一金五千圓也　金澤　伸殿
一金壹千圓也　篠崎　富雄殿
一金壹千圓也　關田六三郎殿
一金壹千圓也　和方　長成殿
一金壹千圓也　佐藤　高紹殿
一金五百圓也　安藤　茂殿
以上

若男見解の「文面に接して」

武田ひよし

竹下襲忠縣の實生活にふれる事は出來ないにしても若男見解の文面に接したのは感しいて。あの文面に認められた見解を明日の生活の中に取り入れるにはどうしたらよろしいでしよう。時々婦人に客する言葉が見える。私達に取つては大きな研究問題でなくてはならない。婦人の向上は大變困難である。それは向上する意欲に乏しい故もあろうが男女同權と云う洗行語にもひとしい言葉にしげきされていざ向上出來たとしたら其の上に立つて直接社會に出動される男の人はどんなに仕事がやりやすく愉快でしよう。そんな意味に考える婦人の使命は重大でありますが現實はどうでしよう。

婦人は外出する機會も少ないし、增して見聞もせまいわけであるから社會の進展變化にもうとく「私は女で關係だから」と云うような自己卑下の言葉が多く使われる現狀であり非常に悲しむべき狀態である。眠れる婦人を目覺めさせて下さるには、先づ世の識者にふれ、よき話をしていたゞき家庭にあつては男の人のよき取りなしに依り家庭生活の向上に資するよう徒らにきめつける樣な事はあまり云わないでやさしく强制的になつて山出來たとしたら其の上に立おさない子等が、がり〳〵と大人に叱られるを見るといたく愉快でしよう。婦人の向上と云う事は樂しい研究の題目として取り上げて行きたいの。

現在の家庭生活に研究の餘裕はなくとも又華々しい結果を世間に發表する望みはなくても日々向上しようとする心を注ぎ其の助けとなる樣な材料を乏しい見聞の中からも集め一寸した感想等も月一度でも良いから書いておき、三年四年と振り返つた時に心の成長を感ずるばかりでなく生甲斐さえも感ずる。その成長を振り返つて見て嬉しい自分を見出す時は若い人達への理解と助けとならねばいけない。とかく若い人達と年寄の意見の相異からおこる混亂もふせげるのである。婦人は多くの人に接する事が少ないから讀書によつて高き教養と深い知識と眞理の探究を求めて、學ぶ事は樂しい。併し家庭の事情も許さないでも〳〵樂しく生活出き、何物かの下積になつて悲哀に沈むような事はなくなる。

何か自分をさゝえてくれる精神的な體驗がさゞ出來たら感情や、がり〳〵や强がりは一切超越し、たとえ其の場合には淵源に見えても理性的に處理していけると思う。家庭內に起る大小の混亂も救が減る。そうなつた時こそ家庭的日本婦人も一段と社會的になり婦人會を出られるのである。乏しい生活狀態の中にも明るい世の中に住まわれる事を願う時、さゝやかながらも私はほんとに樂しいのである。

責任〟の確立

小山喜勝

一九四八年を迎えて二月も過ぎ、春を想わせる候の節句の日、自然の姿は漸く白い衣を脫ぎ捨てて、私共の生命線土に親しむ農民の活動に差支えの無い樣、我々を待つ機會に又新しい建設の並木路に其の緒口を見つけ、昨年の足跡を省みて良く物事を察し、何をも研究して行かなければならない時、時れた我々は長閒なる日を送られぬ。四圍の現狀に居る頃、片山內閣總辭職の愚狀態に連なつて社會主義政策も其の効果、國民の期待にはづれ、遂に短き生命は尊を閉じ、民主戰線の上に大なる暗影を生じて今の政局は、殆ど日か遊休して居る有樣であるのである。

昨田民主黨總裁を首班とする國聯連立內閣の構想も効果上らずして、三黨連立に一變した現在、果して『たらい廻し』政權がどんな政策を以て運營されて行くだろうか、一般人は二つの眼で見据つて居る。右の如き現狀に關連して一般人の態は、平常內閣總辭職の前兆を表現されるや必ず不當識な非を、お茶飲みの話題に花を咲かせて居るのを見る時、日本人の習慣であると思われるが、余りの無責任に驚かされる。

國民健康保險組合も暗擦單價の値上で、經營困難にお ち入り四苦八苦の運營を續けてまいりましたが、本組合も一部休止の止むなき事態となりつゝあります。

國保便り

四月一日より醫療給付を廢止する事になりましたから四月一日以降は受診證の利用は出來ません。（但し川西國民健康保險病院に對しては出來ます）

川西十ケ村の國保組合立病院が中臈田村保健に設立され來る四月一日より事業を開始致しますから何卒御利用下さい川西病院は主に國保の被保險者の診療を行うのですから必ず受診證を御持參下さい。

四月一日以降は川西病院を除くほかは受診證の利用は出來ません。

◎腸チフスの豫防注射について

本年も例年通り腸チフスの豫防注射を四月中に行います。

五才から六十才迄の者は体に異常の無い限り一人殘らず豫防注射を受けて下さい。

豫防注射の濟んだ者には豫防注射濟證を交付致します。

五月以降からこの證明書を持たない者は旅行出來ない事になつています。

◎姙婦の皆樣へ

姙娠隣用綿花及ガーゼの配給規則が改正になりましたから姙娠五ケ月目になりましたら必ず役場へ屆出て下さい。

若し屆出のない場合は綿花及ガーゼの配給はありません。

◎けし栽培取締について

單政部の命令で麻醉藥の種子や植物を栽培する事は禁ぜられています。

又その殘る植物が生えていたら全部刈り捨てゝ下さい。

麻醉藥の種子及び植物とはけし、もるひね原料或はそれに類する植物及び種子です。

正規の免許を受けた特殊の人々には麻醉劑を取扱うことが出來ます。

この規定を犯した者には重い罰金が課せられます。

御禮

今般村會議員選擧に際し、多大の御支援を賜り、お蔭を以て當選致しました事は、偏に皆樣の御厚情の賜物と深く感謝致して居ります。

今後は一層の努力を以て、村政の爲に盡す覺悟でありますから、何卒倍舊の御指導御鞭撻を賜りますよう御願申上げます。

昭和二十三年三月二十五日

上田支店

機械化の御相談は
農村機械化電動農機具、農地ポンプ、其の他電氣機械一般
松田産業株式會社
上田市松尾町
電話三四八・七八八番

挨拶

副團長　宮越かづ子

國家再建が叫ばれ、新しい青年團が生れてより、こゝに早や三年の月日が流れました其の間よく私達團員を指導し鄕土發展のために盡し下さつた先輩の方々の後をうけて、私この度女子副團長の重責を擔せて頂く事になりました。もとより知識も淺く、未熟な私が、新しい時代の青年團の仕事には極めて不適任であり、果してこの任務を完うし得るかどうかと、大變不安で、心苦しく思つております。

私達は新しい年を迎えた時來し方を省みて、正しく、より強く、より美しい計畫をたてることは誰しもすることでありましよう。過去を省み、新しい門出の心構えとすることは、私達の修養の基であると信じております。

殊に、これからの青年團運動には團員の皆樣の團結の力がなかつたならば、何事も計畫のみに終り、佛作つて魂入れずになるのではないかと考えます。今心靜かに團の將來を思います時、今までにもました數多くの難關が横たわつていることを痛感致します。

どうぞ團員の皆樣御協力をお願い致します。又先輩の方々には限りない御指導と御鞭撻を切にお願い致し御挨拶と至します。

挨拶

時報部長　佐藤直道

終戰以來玆に三ケ年の月をけみし野に山に萬物活動の陽春を迎えるに當り政局は多事多難、片山内閣の總辭職、芦田内閣の成立、再建日本の前途未だ遼遠なるものがあります。併し荊棘の道、怒濤渦巻く彼岸の燈やかしき光明を見出し、國民一丸と成り、凡ゆる艱難辛苦をも打破し再建日本建設に一路邁進せねばなりません。

一國の興亡盛衰は一にその國の青年の精神の剛健なるか否かにかゝつているのでありまして、これを東西の歷史に徵するに、その例實に枚擧に遑が無いのであります。古くは羅馬然り、蒙古然り、支那は三千年の歷史亦然り、酷寒身をさす多に赫々たる炎天下皮膚を赤銅さながらに燻して野山に精根の限りを盡くして鼓舞している青年を見よ、あれこそ再建日本、雄々たる日本の若き姿ではないでしようか。鍛は灼熱した時に鍛えるが人は發育最も盛んな青年時代の間に鍛り鍛え大いに心身鍛錬陶冶し今日及び將來に構えねばなりません。再建日本の使命は吾等青年の双肩にあるる事を自覺し日々の生活を充實たらしめたいものである。

此度不肖淺學非才をも省みず時報部長の職をけがす事となり相成りましたが何卒團員並に村民各位の絶大なる御支援と御鞭撻の程を切に御願い致します。時報は云うまでもなく村の機關紙でありまして各層からの皆樣の御意見なり御批判等を投稿されましてよりよき理想の村を建設し併せて再建日本の礎と致したいと思います。

みゝずのたわごと

はたのすみ

細い白い手で突然ゆすられて、吃驚して目を醒ましたら白い手こそそれは「はこべ」君の根だつた。

早起きの「はこべ」君は、もう春の準備にわれ〳〵さえもゆすぶつているのだつた。年若い子や孫達は、まだ〳〵抱き合つて深い眠りから醒めないでいる。わしの樣な老人はとかく目ざとくなつていて早起きで困る。

某老人『ほんとにそうだ』

春とは言つても未だ〳〵外は少し寒い。暖かな寢床を離れる氣にもなれず、一つ「うーん」と背のびをして長くなりながら、長い冬眠の心地よい後味をたのしみながら、それとなく過ぎ去つた長い〳〵昔の事を思い出して見た。

某老人『ほんとにそうだ』

この太い長い体、幾十とも知れない体の輪數、見ただけでうなずける、若い時から思う存分に働いて來たつけ。

突然「ぎゆう」と言う程固いものでおさえつけられた。そら又始まつた、人間と言う動物の足だろう。實際人間と言うやつ程氣にくわない者はない。口論好きで、怠けもので、無慈悲で、無駄ばかりする。而も見榮坊で、無駄遣いで、本當にいやなやつだ。何とかして樂をして、うまいものを喰つて、人の上前をはねて、良いものを宿て暮して行こうとしている。それが智識と言うんだそうだが誠に我々には理解しがたい所だであるからやれ戰爭だ、小作爭議だ、やれ土地取り上げだやれ何だかんだと、爭が起るんだ。我々の世界を見給え、働かされば食うべからず、之が我々の玉條だ。先祖代々からの一貫した敎えだ。身分に應じてお互に働いて仲良く暮す。見給え、この入豪族を、みんなすや〳〵と眠つているこんな平和が何處にあろう。全くさ、わしの未だ若かつた頃流行したあの詩吟とか云う歌の文句に

『子孫の爲に美田を買わず』

と聞いた、本當にそうだ。孫の又孫の頃迄の事を心配して慾をかく、だから爭の絶え間がない。

わし達を見給え。子供等は一人前にしてやりさえすやいい。わし等がちよつかいをして慾をかいてやらなくとも子は子で、孫は孫でちやんと自分の生活を建てゝ行く。それが本當の子孫の愛だ。自力實行、それが本當に子孫の爲なんだ。

死後、黄金北斗を支うともしかし生前一杯の酒、我々はえねばなりません。當り前に働いて當り前に食べて行かれる世の中、人間社會ではどうして取り入れないだろう。本當に不思議だ。

正當に働くもの、それによつてお互に正當な責任を果して行く。そして相當に生活して行く。それには何んと言つてもわし等の樣な老人への敎誡に幸福だ。

人間よ、青年よ、若い力よ立ち上がれ、今年は面白い年が來ると話していた。見ていようなあ「はこべ」君。

新しい村、新しい國造りを!!

青年團文化部

本年度事業計畫

戰爭に敗けてしまつてからすつかり世の中が不愉快になりました。更に私達は過去に長い空白時代を持つたため此の現實に如何に立ち向うかを知らずお互は虚無とデカタンスの淵に臨みかけています。

然しこんなことではとても私達の生き甲斐はありません此の際私達は全く生れ代らなければなりません。過去の一切を振捨てゝ立上り直らなければなりません。斯かる意味に於て、私達はお互人間のことは世の中の事を勉强し直し歩一歩確實に足を踏みしめ、より立派な人間樂と社會を創り上げようとする不退轉の決意のみが將來をして光あらしめるものだと考えます。

以上の氣持から次の事業に依つて微力を盡くしたい所存で居ります。何卒大方の御指導と御叱實を懇願致す次第であります。

一、圖書館の擴充
二、冬季講座の開設及講演會の開催
三、研究會の育成
四、演劇並に映畫會の開催
五、辯論會、討論會の實施
其の他

厚生部

健全なる精神は健全なる身体に宿ると、眩惑のショックを眞向から受けた青年は徒に失望と無自覺の中に今日迄過ごゝて來たではなかつたでしようか。街を彷徨よう浮浪者買出し、闇屋等の續出、如何に時代の然らしむるとお云え何んたる世相で有りましよう再建の重荷を負つて起つ吾等若き青年は、先づ健康なる体と堅實なる心を抱く、これが現在社會の青年に對する要求であり責務ではあるまいか。

さて本年度の計畫を眺めてみましよう。第一に保健衛生、第二に体育、の二部面に重点を置き樹立しました。直接吾々日常生活の生命に關することは割合に消極的であると思われます。もつと積極的な常識を持つて恐るべき傳染病性病等の未然防止すると共に公衆個人衛生の思想を普及し明るい村を作り、又青年の純潔運動にと衛生講話を取り入れるものだと考えます。

本産業部の花形たるスポーツに就いて

スポーツは非常に民主的であるといわれます。增して吾津々浦々にひびき渡る民主の鐘に吾等はよく耳を傾け、しかる後に答えよう。そこで青年は青年の立場として若さの滿ちた誰しも樂しめる此のスポーツを通じて、民主の大海がけて隆高らかに叫ぼう。

青年よつよくなれ、と。

最後に年間を通じての事業を列記して終りと致します。

一、卓球大會三月中旬
二、野球、排球大會八月下旬
三、陸上競技大會十月上旬
四、衛生講話
五、料理の講習會

以上　市村記

産業部

一、講習會及び品評會の實施
イ、藁加工品講習會
（三月上旬）
ロ、纖維加工講習會
（三月下旬―四月上旬）
ハ、麥藁加工講習會
（七月下旬）
ニ、竹細工講習會
（十一月初旬）
品評會　三月上旬

二、講演會
適當なる講師により産業思想の向上（年二回程度）

三、農業統計の蒐集と作製の發表（時報等を通じて發表）

四、農家副業の研究會
五、産業關係方面の視察
（適當な時期を見て實施）

村團に於て、産業の重要性にかんがみ、新に産業部が新設されました。昨年まで商業部がこれを擔當して居りましたが、非常に廣範圍であり、其の事業も復雜を來したので今回産業一般の事業を産業部が、擔當する事になりました。

過去の産業部面の事業を見まするに、本農村にあつても産業は非常に重要であるにもかゝわらず、他の各部に比してあくまで地味な關係が、非常に關心が薄かつたと云う事は、誠に遺憾の次第でありまして、本産業部事業計畫を、樹立するに當りまして、あくまで我々の生活の上に立脚した所の、計畫でなければならない事を念頭に於て、右の計畫に基いて行く上に於て、團員の方々及び村民各位の御指導と御協力を、一切に御願い致しまして微力ではありますが、産業の向上に、盡したいと存じます

以上　大口記

事業部

終戰四ケ年益々愚化するインフレ、ヤミ、食糧問題に包含されて社會生活に於て國民に與えた損傷が非常に莫大である。此の時に當つて日本國特に我々若き青年は此の窮狀を克服して一致團結して平和日本建設の方途に合致した社會事業を行い、社會生活の進路を明朗せしめる必要が有ると思う。

此に於て青年團は今までの事業部を分劃して産業部と社會部とに分けた。産業部は此の近在には農業に立脚した部である。社會事業部は社會事業一般を主眼とした事業を行つて行く譯である。

社會事業を主眼とする目的遂行の爲には革新性に富める青年の熱と意氣と積極性とに訴え、益々持つて村當局社會事業に協力し、大きく國家社會に貢獻して行かねばならぬ。本年度事業計畫を左記の通り決定した次第であります。

團目的達成のため絶大なる御援助御協力を御願い致します

◎社會事業部事業計畫

一、結婚簡素化運動
イ、五ケ村青年團に於て座談會研究等を行つて一致の歩調を持つて運動を行う。
二、社會奉仕
イ、學校役場の掃取り
ロ、公徵未復員家族遺家族の援護
三、危險箇所設置と其の整理
各分團に於て實施
四、防犯運動
イ、防犯映畫を行う
ハ、防犯ポスターの作製
ロ……◎

詩

"ひより"

竹下　襲忠

日のなごる化粧鏡
いみじ立田姫
うらゝかな春日和！
堤の陽炎！
スイート、イリュージョンのそれに似て。
蕗のとうがそつと頭を出した、逞しい小さな生命。
畫のサイレンが空一ぱいに響がる。
鍬を肩にすき腹をかゝえども徵風を頬に、心は輕く吾は家へと、歩を運ぶ!!

澤山小唄

保科　竹山

春の彌生の喇叭やれ
湖水取卷く絲のとばり
飛白風雅に山櫻かな
ハア櫻は澤山よ
澤山よいとこヨイヤサノサ
茂りけり万朶の花を
みせし後
船に見上くる奇岩の幕は
匿の子狡りに咲くつゝじ
ハアつゝじは澤山よ
澤山よいとこヨイヤサノサ
金糸銀糸を夕日が投げて
見事織りなす紅葉の錦

不滿とモナリザの表情

くみ子

自分への不滿がもんゝと部屋いつぱいに充ちてゆく時
わたしはひたすらその出口を求めるのだつた
ゆらぎやすくもろいわたしの中にせめて額れる柱は……
ゆるがない强さは……
さがし求めるわたしの手先にあゝ、やつぱりもくずのようにわからない不滿がむやみにひつかゝるだけ
壓も出ず
身もだえ苦しみ
力つきたわたしが
じり〳〵と自分で作つた泥沼にのまれゆくときおゝ　その戰慄の

短歌

小宮山　タキ

多溢り久にて畑に出でたれば身体の疲れ烈しくおぼゆ
降る雨のいまだ冷たく覺ゆれど櫻のつぼみはふくらみてあり
はだ寒き我が山里と思いしにさ庭の梅のほころびにけり

龍潭みゆき

ひるさがり峰吹く風もやわらかく野にはぼつ〳〵青き芽のもゆ

「よき歌はよき生活の反映だ」と云う師のみ言葉に心ふれゆく

竹下　襲忠

育てあぐ孫の入學祝ふとて芽ふくそばよりよもぎ摘む祖母

○陽春三月、最早餘日なく櫻花爛漫又萬物躍動の時節村長野工業に於て新聞編集通信會議があり、其の席上、第一面に掲載したるが如き記事時報に對する皆樣の深き御理解の程を切に御願い致します。

○皆樣の積極なる御投稿を切に希望致します。

○本號は農村の經濟其の他一齊の基礎たるべき農業協同組合の、創立總會が開らかれたるに依り主眼を農協組に於て編集致しました。

○去る二月二十五日、長野市長野工業に於て新聞編集通信會議があり、其の席上、第一面に掲載したるが如き記事時報に對する皆樣の深き御理解の程を切に御願い致します。

○お待ちかねの時報も部長の辭任、選出の爲大變のびのびとなり二月三月の合併號として發行致しました事を玆に深く御諒許の程を御願い致します。

○次號は農協の組合長、副組合長、理事、監事、會計、主事、書記、の選擧、並に役員の改選、農業委員の改選、農地委員の改選、等の記事を掲載致します。

西塩田時報

第14號

發行人　重田勝人
編輯人　佐藤直道
長野縣小縣郡西鹽田村手塚
發行所　西鹽田青年團
上田市馬場町
印刷所　秀信社

佐藤先生を送る

竹内敬吾

佐藤先生御退官の知らせは兒童生徒はもちろん、一般村の方々の胸を强く打つものがあつたと思われます。

先生今年六十二歳、猶かくしやくたるものがありましたが、後進に道をゆずられたき旨を以て、この度の御勇退を見たのであります。

顧みれば、教育者としての先生の長き御生涯は、擧げて本村のために捧げられております。もつとも初めて身を教育界に投ぜられました時、ほんの暫らく他校勤務がおありでしたけれど、それは殆どいうに足りない短期間でした。即ちこれを履歴的にみれば、明治四十年三月上田中學校御卒業、翌四十一年三月小縣郡和尋常高等小學校代用教員を命ぜられ、爾來幾春秋、先生の御一身には資格の向上、宮中並びに國家の恩遇が重なりましたけれど、十年一日渝らざる御精進が續けられたのであります。

すべては人のよく知るところでありまして、私如き未熟なる後輩の語るを要しないところであります。

併しながら、先生の御人格の一端をこの機會に記錄して置きますことは、たとえ後生を奮起せしむるよすがとして、あながちに徒爾ではあるまいと考えられますので、非禮をも省みず以下思いつくままに拙い感想を綴つてみたいと思います。

先生は要するに德の人でした。德孤ならず、必ず隣ありといつどんな時でも先生のまわりには賑やかに人が集まり、話の花が咲きました。それは先生のひろい知識が常にしやくたるものがありましたが、後進に道をゆずられたき旨を以て、この度の御勇退を見たのであります。

顧みれば、教育者としての先生の長き御生涯は、擧げて本村のために捧げられております。もつとも初めて身を教育界に投ぜられました時、ほんの暫らく他校勤務がおありでしたけれど、それは殆どいうに足りない短期間でした。即ちこれを履歴的にみれば、明治四十年三月上田中學校御卒業、翌四十一年三月小縣郡和尋常高等小學校代用教員を命ぜられ、爾來幾春秋、先生の御一身には資格の向上、宮中並びに國家の恩遇が重なりましたけれど、十年一日渝らざる御精進が續けられたのであります。

すべては人のよく知るところでありまして、私如き未熟なる後輩の語るを要しないところであります。

併しながら、先生の御人格の一端をこの機會に記錄して置きますことは、たとえ後生を奮起せしむるよすがとして、あながちに徒爾ではあるまいと考えられますので、非禮をも省みず以下思いつくままに拙い感想を綴つてみたいと思います。

先生は要するに德の人でした。

綠化運動に寄せて

森林組合

山林

職いは破壞のみに終つた。見給え殘さ れたものは燒け崩れた灰色の國土と明日を考えようともしない暗い民族の影とであつたそれから昏迷の道を人間は生き續けてきた晴れやかな希望の地平線を目指してひたすらに生續けて來た。——しかしいぜんとして昨日も、そして今日も憂慾のうめきや憎惡の嘯きを聞くことなしに吾々は自らの生活を考える事も出來ないではないか、日本人とは果してこのようなものであつたろうか。

然として現われ出でたのであります。心早しきものに到底あのような敢たるすかたが見られる筈がありません。

まことに先生は至誠の人であります。巧まず作らず、而かも表裏のない御言行が、人をなつかせ信じさせました先生には精勵恪勤ということが、實によくあてはまります長い間のことですから、時に兩三回、先生も大思に煩わされたこともありますが、然らざる限り眞に十年一日、孜々として倦まざる御精勤でした聖德太子が憲法十七條にいわゆる「早朝晏退」を身を以て實行されました。

恪勤すなわちつつしんで勤めるというとき、先生を以てしても、論語鄕黨篇の孔子になぞらえることも決して潛上でないことを私は思うのでした。

先生はまた清廉潔白な方でした。世間的な名聲とか利慾に至つて恬淡なお人がらを、私は屢々ありがたく思います

先生にも郡下有數の學校から幾度か招きがあつた筈でありますが、然らざる限り眞に十年一日、孜々として倦まざる御精勤でした聖德太子が憲法十七條にいわゆる「早朝晏退」を身を以て實行されました。

恪勤すなわちつつしんで勤めるというとき、先生を以てしても、論語鄕黨篇の孔子になぞらえることも決して潛上でないことを私は思うのでした。

先生はまた清廉潔白な方でした。世間的な名聲とか利慾に至つて恬淡なお人がらを、私は屢々ありがたく思います

先生にも郡下有數の學校から幾度か招きがあつた筈でありますが、然らざる限り眞に十年一日、孜々として倦まざる御精勤でした聖德太子が憲法十七條にいわゆる「早朝晏退」を身を以て實行されました。

恪勤すなわちつつしんで勤めるというとき、先生を以てしても、論語鄕黨篇の孔子になぞらえることも決して潛上でないことを私は思うのでした。

先生はまた清廉潔白な方でした。世間的な名聲とか利慾に至つて恬淡なお人がらを、私は屢々ありがたく思います

そして祖國は何處へ行くんだ國土の崩壞、道義の崩壞を目の前にして吾々は一体何をしたらいゝのか……。ぢつと耳を澄ませて胸の中に沸々と湧いて來る血腥の聲を聞こう。

職いは終つた。血と焰の色は消えた。今こそ灰色の都市を、荒れた山林を綠で覆わなければならない。餘は成長と向上とを物語る逞しく若い力の色だ。そして又優しい喜びに滿ち溢れた愛の色だ。往時の信州を思いおこしてみよう信州は文化の國なり、然り幾多の文化人を世に送つて我が國文化の變遷には偉大な貢獻をなした。信州は電氣の國なり、然り綠蒼とした山林より流出する流りなき清流は數多の發電をなし本邦產業の開發に雄した。

適る山嶽と山の綠を寫した湖とはその孤い心來る旅人を心行くまで慰めた。

かつて詩人の友であつた綠の國よ、汝は何處へ行つてしまつたのか。我が幼時遊びの友として吾を育んで呉れた綠木は何處へ行つたのか。見給え丸裸の山や林、何んの溫もない灰色の都市を。山荒んでなんの文化があろう。水涸れて何んの電氣があろう。何んの

若人の獅子吼

青年團辯論大會

3月25日

新時代の推進へ

めまぐるしい變轉を續ける社會狀勢に未だ曾つてないところの實務を負はされた私達青年が鬼もすれば時代の壓迫に塩え衆ね、前途の目標に不安を覺えるかも知れないとき各分團代表に依り熱烈なる向上への意欲と社會愛への情熱を披瀝して青年の氣魄を遺憾なく發揮した辯論大會が開催され、聽衆に深い感銘を與えた。

青年の斯かる何ものにもめげない前進こそ明日を約束するものであり、終戰以來の混迷を克服する力である。辯論に就いても具体的なものを把握したことに於て一段の進歩がうかゞわれた。

こゝに當日出場辯士の一部の辯論を紹介し讀者各位の共感を喚びたい。

入賞者

一等　竹下義忠　竹下　嘉子

二等　廻口　昭　竹内とみ江

審査員

竹内敬吾、大口靜男、宮下榮法、武田かたい、竹下さと以上五氏

尙竹下義忠、竹下嘉子辯士は同二十八日龜田通育の大會に出場それ〳〵二等三等と獲得、本紙の名よを擔つた。

文化部長

伸びる寶石

竹下　義忠

私は仰ぐる寶石の無罪綴に有る事を發見しました、さてこの伸びる寶石とは何んでせうか、ここに皆樣のお耳に入れる事に致します。

我が國の教育制度は日下根本的な轉換が行われて居る事は皆樣周知の通りでありますその方向は教育の民主化が有り、劃一的な國家主義的教育体系が逆轉して、教育は民衆の手に渡され、地域差と、社會的のバライテイーに富んだ新しい体系の再編成が計畫されて實施されつゝあります。今までの教育制度が社會事實として成立していたと言い得るであろうか、今までの教育は、一つの社會機能として、これを實證的に歸納的に研究する余地が余りにも少なかつたと思います。

敢て擴言するならば、常に文化の土壤の培養が怠られて他力に依つて咲いた美しい花を摘取つて來た感があるとおもいます。皆樣は体驗しなかつたでしようか、學校生活を終わり、一端社會に飛び出した時、教育と社會の余りに薄の深かつた事を、私は痛感致しました。その原因は一体何處にあつたのであろうか？言うまでもありません、家庭―社會―學校の連繫乏しきに外ならないのであります。年に一度か二度の父兄懇話會で先生と父兄が話合う機會を數分得るのみ、後は教師に任せきり、毎日子供がカバンを背負つて出て行き何をしてどの程度の勉強をしているのか知らずに過した父兄が多くはなかつたでしようか？

教育に對する關心が余りにも稀薄でありました、教育は學校のみに在するものではありません、家庭にも、町にも山にも自ら所に在するものであります。

この打開策の大きな現われの一つとして所謂（ペアリーテイチャース、アソーシエーション）即ち父兄と教師の會であります、中にはこのPTAを密附の會と思い込むやうな人が隱々にして見掛けるがこれは誠に遺憾な事であります。勿論教育には經費がつきものでありますが、併し何でもかでも密附で行くと言うような事であつては、地域的、經濟的、精神的要素からして足りない、インフレに依る教育の破滅と言う事も考えられます。眞に子弟を思うならば、そこに自と經費の捻出する工夫と云う事が生れて參りまず、その意味からしましても、PTAは頂大な役割、又地位を占め今後の活躍を期待されるものであります。

その二つと致しまして今度新聞料の社會料が取入れられました事は、皆樣御承知の通りであります。

去る日、マ指令部のシーベルト氏は日本の民主化は青年の變貌にかゝつて居ると强調して青年の資任大なる事を述べています。我々もその覺悟をもつて進んではいますが、あの軍國主義的封建思想に一度身を投じた我々であり、未だ未だ取殘しが澤山有ると思います。この取殘しを完全處理してくれる者はないでしようか。有ります！たつた一つ、それは今學びやにある所の學童又これより學びやに入らんとする子弟、これに待つ他はありません。然しながらこの子弟を良くする悪くするも、これこそ伸ばすも縮めるも、これこそ一つかゝつて我々の實任であります、こゝに私は子弟を資石と換言致します。

今この寶石は何を望み何を求めているでしようか、非痛な叫びは何でありましようか先ず教科書が足りない、校舍が足りない、インフレに依る學用品の粗惡高騰、戰爭の犧牲及社會狀勢に依る人的資源の不足、あらゆる部面に互り不足を訴えていますが、PTAは頂大な役割、又地位を占め今後の活躍を期待されるものであります。

その二つと致しまして今度新聞料の社會料が取入れられました事は、皆樣御承知の通りであります。

去る日、マ指令部のシーベルト氏は日本の民主化は青年の變貌にかゝつて居ると强調して青年の資任大なる事を述べています。我々もその覺悟をもつて進んではいますが、あの軍國主義的封建思想に一度身を投じた我々であり、未だ未だ取殘しが澤山有ると思います。この取殘しを完全處理してくれる者はないでしようか。有ります！たつた一つ、それは今學びやにある所の學童又これより學びやに入らんとする子弟、これに待つ他はありません。然しながらこの子弟を良くする悪くするも、これこそ伸ばすも縮めるも、これこそ一つかゝつて我々の實任であります、こゝに私は子弟を資石と換言致します。

今この寶石は何を望み何を求めているでしようか、非痛な叫びは何でありましようか先ず教科書

汝はそも何者か？

愛和生

「身の程知らず」とは自分で自分のことが判らず、又自分を律することの出來ない人をいう。

私はこゝに前號で發表された、樣名同志會の黑田修二氏の名文（迷文）？に對し、私の見解を述べたいと思う。

第一に黑田氏（樣名同志會とあるからその代表者かも知れない）は私達村民を總稱して「善良なる農民」とほめてその後で「無智な農民」とけなし、私達を「ロボット」と稱し「ロボットから眞面目な人間に立ちかへる時は、今からでも遲くない」と云って、私達を「不眞面目な人間であるぞよ」ときめつけてゐる。不遜、無禮も甚しい次第である。然らば黑田修二君よ。汝のみ有難なる農民であり、又眞面目な人間であるか？汝はそも何者か？

第二に君が「ロボット」を書いた意圖は、共產主義のヒボウを第一の目標とし、特權的地主的なほんの一部の富有階級の代辯者として、苦しい生產に汗と血みどろになって働く大多數の農民に對して、觀念論的な說敎を試みんとしてゐることがかぎはれる。思想や主義やそれから言論は自由であるから君が共產主義をヒボウしようとしまいとそれは勝手であるが、君の言葉は、過去の私達農民や働く人々が極度の壓迫と冷遇を受けて居た、封建時代の地主や貴本家やその手先の官僚共の宣傳と同じような、共產主義はコワイもの、人をだますものといった丁度小供に、狸やじじなの話をするような論法だ。それこそ、私達國民の九十五％を占める農民や勞働者を「ダマソウ」とするインボウに外ならない。

私達は何樣であろうが、何主義であろうが、私達の味方であり、私達の先頭に立つて働いて、私達皆の生活が豐になる樣に眞劍に考えて呉れる黨を支持する。

かゝるが故に君の全文からハッサンする「共產主義はいけないぞ」と云うこと自體が私達の思想の自由を束縛せんとする意圖に外ならない。汝こそ、我々を「ロボット」と侮辱するものであろう！

第三に「一部農民委員會の指導者が、村民を煽動して村を混亂させて居る」と君は述べてゐるが、どこにその事實があるか。偏見も甚しい。

又君が農民がこの不當な立場に甘んぜよと云うならば、君は吾々農民の敵であり、日本の農民化を「ハム害毒」であると斷じた勞働者と農民の利害は相反する」と云う君の見解は極めて誤つてゐることである。この理論は幕前々月の時報に「シャッキン」と題して詳しく說明されて居るからこゝに繰返さないが、不當に高い稅金も喜んで出せ。買うものは何でも高いヤミ値で買つても、不當に安い供出價段で農作物もシボりとられよ。そして窮乏に甘んじて、どうにかやつてゆけ」と云う意味であろう。

「乏しきを分ち」とは實に良い言葉であるが、果して農民が、この言葉のような公平な立場に置かれて居るかどうか若し君がこの農民の立場が公平な立場にありと斷定するならば、君の誤しい偏見であり君がオジケもなく一文を投資し得る程の價値はあるまい。

第五、最後に「勞働者と農民の利害は相反する」と云う君の見解は極めて誤つてゐることである。この理論は幕前々月の時報に「シャッキン」と題して詳しく說明されて居るからこゝに繰返さないが、不當に高い稅金も喜んで出せ。買うものは何でも高いヤミ値で買つても、不當に安い供出價段で農作物もシボりとられよ。そして窮乏に甘んじて、どうにかやつてゆけ」と云う意味であろう。

「乏しきを分ち」とは實に良い言葉であるが、果して農民が、この言葉のような公平な立場に置かれて居るかどうか若し君がこの農民の立場が公平な立場にありと斷定するならば、君の誤しい偏見であり君がオジケもなく一文を投資し得る程の價値はあるまい。

又君が農民がこの不當な立場に甘んぜよと云うならば、君は吾々農民の敵であり、日本の農民化を「ハム害毒」であると斷じた

勤勞

野倉　T　A　生

敗戰に依つて日本人が受けた精神的、肉体的のショックは實に大きなものがある。恐らく開闢以來の一大ショックである。反動的な此のショックに依つて併立した日本人は精神的にいわゆる失望的、沈滯狀態にあるのは明白な事實である。特に希望の薄い中に於ても、我々の直接關係の深い勤勞面に明白に見る事が出來るのは眞に遺憾に堪えない所である、此れに依つて因る勤勞意欲の停頓こそ現下再建日本に重大なる使命を自ら阻害して居る。眞に憂うべき事である。一人々々の眞の目醒めに依つてこそ黎明日本の春が來るのだ。爛漫たる春の訪れとなるのだ、これこそ生れ變つた新しい日本の光明を見え出す何物にも勝る唯一の道なのだ。

こゝに於て日本人自身の勤勞面を一考察して見よう。元來日本人は勤勞を非常に尊んで來たのである。最近は勿論農漁、都たるを問わず同一に衰弱の体である。この勤勞は今昔に變りはない飽く迄も神聖なものでなくてはならないのだ、我々にあたえられた最高の名譽でもあるのだ。然し乍ら兎もすると尊いこの勤勞を輕視し己の立場のみ主張した非常に狹い我欲勤勞に走る者がいちゞるしくその數の增して來た事は誠に殘念な事である、もつと超越した理想の本に於て渾然と闘うべきである勤勞も決して共通なものでもない慢然として動く勤勞も勤勞である、理念も、研究も、努力もすべてみな公共の福祉とゆう大きな眼目に持つて行つた所の勤勞を望むのである特に農村に於ては『土』これである、此の土を一歩も切り離した勤勞は絶對に不可である、勤勞少なる人が只世狀に乘り一部の煽動者、まんまと釣られてゐる人の愚さよ己の主張する誠の勤勞に一段の猛省を促すや切、然れば斯る不道德的行爲は良心的に恥じこれが明らかに成つて來るのである、かゝる人こそ人間本來の姿なのだ。一時の憤も反省に依つて腹が出來るのだ。反省の後に來る憂喜共に進歩の基なのだ、かゝる人こそ先づ腹を練る必要があるのだ。全國天涯地角にどれだけ民主が進歩したろうか、腹の大な個人の主義の延長が民主なのだ俠視して我が村の現狀を？精神的な根本民主を破壞する者阻止する者は一体何者の仕業か？自由を唱え、民主を叫びつゝ勝手氣隨な暴威をふるうものは何か？　人の牛蒡で振舞をする樣な不常識、不道德極まりなき行爲を平氣でする、そして何食わぬ顔で立派な行爲たりと確信する事なきや、城の勤勞もなく一方的の事のみ強く強制する指導者行爲者こそ自省互省の余地だらけならん、自省も反省もなく敢て強制するならばそれは民主化促進の大衆組織も只の看板に値するものである、眞に愛村、愛鄉、愛國の勤勞者より自然に生れ出る個々の民主は何か、それが一村、一國の寶なのだ、富なのだ、德不レ孤必有レ隣とは古き孔子の言である。

混沌たる世相下、發展期に於ける日本の勤勞者よ精神に民主を、外に平和日本の建設こそ日本人の現在及將來に果せられた運命の實務なのだ、これ以外に何もないのだ、平和ジャパン、明るい住み良い日本の建設これあつて將來日本が全世界の友國に向つて堂々濶歩する近道なのだ、誠意ある勤勞あるのみ。（了）

二三、四、一〇

……◎……

光をめざして

小池清重



私達の目の前には喜びに充ちた輝かしい時代が近づいて居ります。この幸福と希望に充ちた光輝ある時代に向つて進んでいる事を知つて、私は大いなる喜びと感激に夢ではないかとさえ思う時があります。

それは『人類が解放される時が來た』という事であります。『働く人々の時代が來た』という事であります。ドイツの哲學者ヘーゲルは『歷史は解放の過程である』と云つております。この偉大な天才的哲人の直觀は目の前に實證されようとしています。

人類の最初の社會は支配される事を知らぬ、原始共產社會でありました。これが生產力の發展により、遊んでいる者が働く者を支配する、即ち貴族が奴隷を支配する奴隷制度の社會となりました。

これより人類の社會に階級が生れ、支配する者と支配されるものに分れます。

萬葉集の中にも

『稻つけばかがる我が手を
今宵もか殿の若子がとりてなげかむ』

と働かされる奴婢の悲慘なさまがうたわれております。が一方『青丹よし奈良の都は咲く花の匂うが如く今さかりなり』と歌つた王朝貴族のケンランたる文化と榮華はかゝる奴隷經濟の上にたてられてきました。これが解放を求める被支配者、働く者の意志により、次の農奴制即ち、封建制度の社會となり、更に解放を求めて「貸銀勞働者」となつた、現在の資本主義社會となりました。この資本主義社會までは人間は階級的存在であり、階級闘爭はさけられないのであります。そして階級運動が挺子となつて歷史は今日まで前進して來ました。この歷史の事實を、ブルジョア學者や反共を叫ぶ支配者の代辯人はあくまで歪曲し、ごまかして眞實を働く人々に知らせまいとつとめております。

私達働く者はこの人類にとつて最後の敵對構成である資本主義社會を突破し、社會主義の社會を實現によつて、人類の社會から階級は消え、働く者は解放されるのであります。こゝまできて働く者にとつて屈辱の歷史は終りを告げ歷史は必然性から自由の段階に入るのであります。そして働く者は眞の自由と幸福を得るのであります。

こうした解放への道は自然にすら〳〵ゆけるものでしようか、否働く者の上にたつて働く者を支配し、搾取してきた支配勢力（資本家、大地主官僚）は解放させまいと必死に反抗し、抑壓し搾取を維持強化（惡税、インフレ等）しようとします。この勢力の闘爭は中央の政治ブタイにあるばかりでなく農村の中にもあるのであります。これは私達の村の現情を見ればいちばんよく分りまず。

農村で村の政治經濟の實權は地主がもつており、戰爭中天下り割當、強制供出等專制的な政治が行はれて來ましたが、敗戰となり民主主義となつて凡ての抑壓がとり除かれるや進歩的農民は農民自らの組織をつくり、農民の利益を守つて反動政治に抗し土地改革の徹底を期し民主主義革命を進めて來ました。これを農民委員會といつて居ります。ところがこの農民勢力即ち、民主主義勢力が土地改革をすゝめつゝ伸びると都合の惡い人達が居ります。そしてこの組織を『赤』だとか、過激だとか、惡宣傳をして村民のこゝに結集するを恐れ防いでいましたが、この人達も組織をもつてこれに對抗するようになり二つの勢力は對立しているのであります。どうして農民勢力の進展に對抗して、これを防ごうとする組織が起つたのでしよう。これは封建制とは何であるかはつきりと知らなければ解らないのでありどちらへつく事が民主主義への道であるかも解らないのであります。封建制を知る事によつて兩勢力抗爭の本質が知り、働く者は何れの方向へ進むのが正しいか解るのであります。この事が解らぬ爲、若い者が歷史の流れに反した方向に走つて民主主義の妨害に動く結果となり、或はどつちつかずの中立に坐つているのであります。

封建制とは口にされながら多く解つていないと思います それは、奴隷制度では働く者は主人の財產物で牛馬の如く飼はれて使役され、賣買もされますが、これの反抗が抑えきれなくなるに至り、これに一定の土地に住ませ經營させるかはりにその收穫物の大部分を收奪致します。この時は土地所有者である領主對農奴の關係になります。こうすると鞭を持つて番をしている必要がなくなります。この收奪は暴力によつて維持されております。これを經濟外強制と云つて、この殘酷な搾取形態今も農民の上に殘つて居りますそれは供出制度と作付統制令等であります。

そして土地の所在者が政治經濟的の權力を握つてをりますこの地主勢力をブルジョアジーが起つて自由平等を叫んで打倒し資本主義社會を打立てる。これがブルジョア民主主義革命であります。それが日本では明治維新の革命に地主勢力が主導者となつたため資本主義社會となつても農村に封建制はそのまゝ殘りました。今日まで殘されこの封建制が殘虐な今次の侵略戰爭のもととなつた爲、世界の民主主義がこの封建制を倒そうとしています。第二次農調法がこれで小作料輕減と耕作權の確立によつて封建制（地主）勢力を倒そうとしているので現在日本の革命の段階はブルジョア民主主義革命であります。この革命を行うのはブルジョアジーでなく耕作農民の組織でありまず。これに反抗するのも民主主義の反對物であり、それは封建勢力の殘滓である事は言うまでもありません。紙の上（法律）で革命はできても實際は農村に封建勢力が殘り、おくれた農民を引きづつて組織を作り、土地改革を阻み、協同組合に勢力を殘そうとし、民主主義の妨害となり歷史の齒車を逆轉させようとしています。これが二つの勢力の本質で働く者はいづれの方向にゆくべきか分つた事と思います。この本質をみきわめず村の農民運動を考えるのは虛僞とごまかしであります。躍進した農民勢力は税金闘爭に立上り權力にむかつて解放の斧をふり上げております。この運動の成長をおそれ煽動だとか、プロ獨裁だとか虛僞とデマをふりまわし、働く者の黨を惡罵し働く者の正しい方向を防がんとする階級社會の寄生虫はやがて消えてゆきます。

歷史の流れに反するものは凡てファシズムの方向へゆき農民勢力に反抗するものこの危險を胚胎しておりますけれども解放の光をめざす私達働く者の歩みは太陽のアユミにも似て何者もさえぎる事はできません。東歐人民主主義の國々に自由の光はさしそめ、チエッコの農民勞働者は勝利の旗を掲げ、中國ギリシヤにおける革命軍の勝利に人民解放の曉鐘は鳴りひゞき、かくして世界の勤勞人民は刻々と權力に近づいて居ります。人民解放をめざして進む私達の頭上に高く勝利の旗はひらめいております。（完）

青年の有り方に就て
各界代表、顧問に聞く

三月二十七日午後八時より役場の階上に文化部主催で開かれた、

青年團の有り方について

青年團は何事に於ても自主的であり修養機關でなければならない。青年團として（會として政治方面）行動に移す事はいけない。青年團全員が互に理解し親睦を計る事は眞から村を愛するという氣持を植えつけてゆく爲にも意味があると思う。

組織等は網羅組織で仕事は出來ないと云うが實際問題を考え開拓してゆく所に修養がなければならないが、團として行動する事は多くの矛盾があると思う。總て公約的なものを望むが或る部の人は容易でないと考え、或る部の人は容易すぎると考えるだろう、これはあまりに年令の差がありすぎるからだと思う、この不滿を去る爲に小グループいとつたようなものを作り、其のグループに似つかわしい計畫修養等を持れるとよいと思う大きな人達は年下の者を正しい方向へみち引いてゆくと云う氣持を常に持つて居て戴きたい。

青年が世の推進力であるといわれるのは純眞であり情熱的で有るからだと思う、それを忘れず進んで戴きたい。修養とは自己の完成だと小さく考えずに種々な事柄に直面したらそれを研究し、實行してこそ青年だと思う、よく青年は亂れていると聞くがこれは生活に空虛を感じ目的が定まらないから、又民主主義と云うものが未だ新しくよく理解されなかつたり、訓練されていない所にあるのだと思う。毎月來る映畫についてはもうすこし試寫しぎん味するゆとりが持ちたい　目から受ける修養が一番感じ易い。各村等で叫ばれている公民館の問題等も青年の汗で出來たならと思う、例を取ると不足分の計畫の問題等又村の大勢の輿論調査等もよいと思う。

以上紙面の關係上主な所だけ載げておきました。

村皆樣へお知らせ

三月末日をもつて御退職になられました佐藤先生の送別會が近く開かれる事になりました。先生の御指導を受けた方はふるつて御出席下さい。

文藝

詩

私の然望

佐藤　直子

銀前のぼろをかくすより
あふれる眞實で相手を包む
私はそう云う女性を
なつかしむ
如何に見えるかよりも
如何にあるかに心配する
如何に見せるかよりも
如何に歩むかに心配する
踏まれても〳〵
私は起ち上らんとす
星は私に光を與え給うらん
永遠の若さをもちたい
あじわいの深い心

春雨によせて

白玉のような春雨に
わが心の濡れゆきし日
しのびよる雨音に
じつときゝ入る
すゝりなく　かすかな吐息
遠く又近く
悲しき思出を誘うごとく
はるけき追懷を恨むがごとく
さみしく落ちた春雨の音
又あらぬ日はうら悲し

S　M

短歌

ノグラ

地に伏して口ずからのむ眞清水の土の匂いを親しみにけり
炭燒きの煙こもろう山峽に櫻の花は咲きそめにけり

東前山　小池　民子

小夜更けて君を想えば幻の何か知らぬ[illegible]に迫るあり

西前山　野　菊

なつかしき友の便りを待ちおれば今宵も靜かに春雨ぞふる

松井あや子

春ながら雪解の雲のおぼろ月霞と見ても寒き影かな

俳句

ノグラあさい

初つばめ朝の光と窓にくる

西前山　T　生

雲晴れて眞白淺間聳え立ち
春風や何か知らねど遠き言

編集後記

◎眠る山野もいつしか微笑み清新の躍動が開始され大地にむかい村民の皆樣大きくそして強く建設の鍬を振つて居られる事と思います。

◎豫期せぬ佐藤先生御退職村民一同唯々永年の御努力に對する感謝と共に惜別に更けるのみであります。

◎森林組合よりの特望として記載せる綠化運動に村民の皆樣、村肥す爲大いに實行致しましよう。

◎去る三月辯論大會中の一部辯論を記載しました。辯士と共に村民相協力し即日實行に移されん事を望みます。

◎私達の望みと致す所は改革中の村づくり、皆樣の愛村の香り豐な眞心の叫びをのせる事だと思います。

◎四月號も大變おくれました事を深くお詫び致します。いよ〳〵農繁期になつて參りますが村民皆樣の積極な御投稿を切にお願い致します。

時報原稿募集

論說、文藝、其の他投稿は毎月十日迄にお願い致します

時報部

機械化の御相談は
農村電化
松田へ
モーター、トランス
電動農機具、農地ポンプ、其の他電氣機械一般
上田市松尾町
松田產業株式會社
上田支店
電話三四八・七八八番

西塩田時報

第15號

發行人　眞田勝人
編輯人　佐藤直道
長野縣小縣郡西鹽田村手塚
發行所　西鹽田青年團
上田市馬場町
印刷所　秀信社

眞實を愛せ！

東前山　黒坂忠久

國を衰滅せしむるものは道德力の衰退であり、國の實在性は道德的なものにおいて成立する、民主主義社會においては個人の道德的秩序維持への努力が強く要求される。道德的秩序は自然法則が自然を支配するように人生を支配するものではない。人間が獨身機性によつて初めて道理の支配を實現するものである、現在の社會が混亂を來たしておるのも他に原因もあろうが道德的缺如が多大の原因となつていると思う。私達はこの原因を追究すると共に「自由」なるものを再考し自由と表裏の關係にある責任を考究すると共に道德的秩序の維持に努力したならば眞の民主主義社會の建設も早急に行なわれることを確信する。人間は自然と異なり目的を立て、活動し道理を感覺する自由者である、動物であればその時々の衝動に從つて行動し又外部との關を有つのみであるが、人間は衝動のまゝ行動するわけには行かない、又內面的爭鬪即ち良心的苦鬪をもたなければならない、しかも自分でさしと考えることは何をしてもよいかと詰うに必ずしもそうではない、それが一般的消德秩序に合致しなければ非常に誤つた行動に陷る場合がある。しかしこの一般的なものは一々の場合に私達に示されてゐるものでもない、これに對し私達は社會の理法に合致するかを省察し一々の場合を洞察して自己の責任に於いて決斷しなければならない、各自に道が實現されずして社會に道は行なわれない、自己を實實な意味において醒當にすることによつて全体を醒當にしなければならないと思う。

日本の將來は若い我々の將來であり次の世代を背負う重大な任務がある。若い我々の思想と眞實が日本の將來がどうならるかを考慮せねばならない、眞の民主主義社會を建設するのも、獨裁的社會にするのも青年の思想と眞實が決定的に左右する。若い我々の內にある日本の立場を再確認すると共に復興に努力せねばならない。日本の復興は日本人自らが努力してなすべきである、しかしその復興も米國の援助が決定的に左右する事を知つたならば我々は今後如何にあるべきか判斷出來得ると思う、社會の局部的現實にとらわれず自由に誠實にものを考え、眞實を愛し、道理へ等の資本的な優れた經營協同組合の活動に俟つものが大きくなつて來ます。

一部富農階級の自己的な機械化等では眞の機械の能率化は困難と共に何等これが國の生産費低減は容易でなくなります。

而どうしてこんな極少經營の非能率的な農業が日本に起つたか、これも一應了解せねばならぬと思います

第一は現物小作料がベラ棒に高く、耕營收益をねらうよりも小作料收益をねらつた方が余程有利だからであります

第二は農產物の價格が安すぎたから、農家が他人を雇つて居つたでは、採算が赤字になりますので勞賃を必要としない家族勞力で足りる經營が安くならざるを得ない關係があります。農作物が安いと云う事と從來の小作制度との關係からおこります。

高い現物小作料によつて表現される様な小作制度がありますと、農作物は本來市場に出るべき筈以上の量が市場に出ます。つまり自家消費に當る部分の不足はどの位かと云う、平均して年間必要量の半分になる、つまり手許に殘る食糧では半年分しかない、これ等の農家は自由經濟時代でも賣つて居る部面と、買わねばならない部面とがあり此の二つの部面は耕地の上に區別がある譯ではないが、農家の生產はこの二つの面の生產の統一であると言うと思います。從つて本來市場に出るべき筈は、生產物の中から前者の部面、即ち自家消費部分を差引いた剩余分、即ち後者の部分に當るものだけでなければならないと、ところが小作制度の支配の下では自家消費部分まで含めて市場に引き出されてしまう譯です

即ち地主が、小作料として生產物の約半分を取りあげ、しまふと、殘余をもつてしては自家消費食糧を補して行く爲が出來ぬ、と云う農家が小作人の約半分もあります

而もそれ等の農家の自家消費部分の半分が市場に賣り出される、もと〳〵小生產者の場合に生產物の賣り手は直接の生產者自身であるのが原則であるのに、日本の場合は地主も亦賣り手になると云う特徴です、日本では從來、市場に出る過半の米が地主階級の惡化に伴う小作米で占められて居つたのです。

（以下次號へ）

農地改革の後に來るもの

齋藤儀雄

昭和二十年八月十五日、日本はポツダム宣言を受諾して今迄の指導者により、目がくらみ國が敗れると共に連合軍の指令により、侵略戰爭の根源であつた、封建的な土地制度の改革が實施されました、之も本來はポツダム宣言を受諾した日本政府の責任であつたのが、之が履行のサボタージにより、連合軍の指令となつたものである。

而之の土地改革（第二次農地調整法）も內容的には極めて不備なものであり、即ち之の運營の大部分が農地委員會の權限であるので、之を構成する農地委員が進歩的なものか地主的な溫存にあるかによつて日本農業の前途に未だ明瞭がありません。

けれども之の土地改革の進行によつて　日本農業に一大革命がもたらされるべきのは必然となります。つまり自家消費に當る部分の不足はどの位かと云う、平均して年間必要量の半分になる、つまり手許に殘る食糧では半年分しかない、これ等の農家は自由經濟時代でも賣つて居る部面と、買わねばならない部面とがあり此の二つの部面は耕地の上に區別がある譯ではないが、農家の生產はこの二つの面の生產の統一であると言うと思います。從つて本來市場に出るべき筈は、生產物の中から前者の部面、即ち自家消費部分を差引いた剩余分、即ち後者の部分に當るものだけでなければならないと、ところが小作制度の支配の下では自家消費部分まで含めて市場に引き出されてしまう譯です

即ち地主が、小作料として生產物の約半分を取りあげ、しまふと、殘余をもつてしては自家消費食糧を補して行く爲が出來ぬ、と云う農家が小作人の約半分もあります

而もそれ等の農家の自家消費部分の半分が市場に賣り出される、もと〳〵小生產者の場合に生產物の賣り手は直接の生產者自身であるのが原則であるのに、日本の場合は地主も亦賣り手になると云う特徴です、日本では從來、市場に出る過半の米が地主階級の惡化に伴う小作米で占められて居つたのです。

（以下次號へ）

政治と青年

友枝茂田和

私は現今の青年諸氏に望む社會生活に於て私達の唯一の特長は正しく強りない純粹性を持つて居る點であろうと思う。從つて惡い意味に於ける政治的野心家ではない事である。人間を見失つた理論からは眞の民主主義政治は決して行われるものでは無いと思う。敗戰後の日本に於ては大小の政治運動が行われて居るが、その多くが全く多感な青年がこれに動かされいや動かなければならない。しかし青年は戰時中と何ら變らない「ロボット」的な物であるとしたならば新日本建設の途方もない重荷を負わされる事は出來ないやその意欲さえ失つて居たのであると思う。敗戰、經濟の混亂の日本の現象の中に於ても見る私達青年の特質は常に利用し、政治を通じて自己の欲望を達成しようとする戰爭指導者に存すると私は言いたい。しかし青年はその直情性の故に批判の精神を失いやすい事も事實である。

物事を、政治を批判し得る事である。政治はあくまで人間の幸福の爲にあるべきものである。人間を見失つた政治は決して行われるものでは無いと思う。敗戰後の日本に於ては大小の政治運動が行われて居るが、その多くが全く多感な青年がこれに動かされいや動かなければならない。しかし青年は戰時中と何ら變らない「ロボット」的な物であるとしたならば新日本建設の途方もない重荷を負わされる事は出來ないやその意欲さえ失つて居たのであると思う。敗戰、經濟の混亂の日本の現象の中に於ても見る私達青年の特質は常に利用し、政治を通じて自己の欲望を達成しようとする戰爭指導者に存すると私は言いたい。しかし青年はその直情性の故に批判の精神を失いやすい事も事實である。

兒童福祉法

制定の事情について

厚生課

終戰後戰災孤兒、浮浪兒をはじめ不良少年、少女等所謂要保護兒の急激な增加、乳幼兒の保健狀態の低下等社會狀態の惡化に伴う、彼兒童の生活低能に關する繁相を呈することになり、兒童の問題を家庭のみにまかせておくことが出來なくなつたので兒童の保護對策について資任を國自ら持つことが絕對必要となつたので、從來の關係法規を綜合統一したのが兒童福祉法であり、昭和二十三年四月一日より全面的に實施されることになつたのであります。この法律の趣旨は浮浪兒の救濟を先決問題として勞働の禁止、矯正教育等の手で右に述べた事をお互に守つて明るい村　明るい日本を建設しようではありませんか。

一、守れ道德犯する罪を
二、氣を付け心の隙に
　　惡犯罪
三、犯すに一時、罪は一生
四、犯罪をスルな
　　サセるなお互に
五、村の監察我等の手で

右に述べた事をお互に守つて明るい村　明るい日本を建設しようではありませんか。

心　空巢ねらい

事業部員

村民の皆樣防犯に御協力下さい。

終戰後我が國の犯罪はどうでしようか。

皆樣も程日新聞紙上で御覽の如く强盜詐僞等數々の犯罪が澤つております。我等敗戰日本とはいえ誠に情ない現狀ではありませんか。今年は社會事業部では防犯ポスターを張り防犯に努力致しておりますが、事業部でいくら防犯に努力しても皆樣一人〳〵が防犯に能力が無ければあの恐しい犯罪を打破する事は容易ではありません。これより農業期に向い農外住宅の空不在となる場合が多々あります故、家の戸締に御注意下さい。

記

一、守れ道德犯する罪を
二、氣を付け心の隙に
　　惡犯罪
三、犯すに一時、罪は一生
四、犯罪をスルな
　　サセるなお互に
五、村の監察我等の手で

右に述べた事をお互に守つて明るい村　明るい日本を建設しようではありませんか。

衛生メモ

○生魚のイキを保つ爲には、買つたらすぐに腸と尾を取り除きましよう。

○大根の病氣に果汁は良いのですが胃酸過多症と糖尿病には良くありません。

○腦溢病患者には砂糖、みりんの糖分とグリコーゲンの多い牡蠣に特物です。甘味には少量のサッカリンが適當です。

○喘氣に豆類、豚に小豆は大變良いのですが、重曹を入れて煮るとビタミンBが破壞され全く効果がありません。

○生のアスパラガスには、アスパラヂンという結晶性物質があるので腎臟病、心臟病に特効があります。

○便秘にはブドウ、ブドウ酒紅茶、番茶はタンニン酸があるので良くありません。コーヒーは下劑的作用をします。又朝醒水を飲むのは非常に効果的です。

公民館設立運動始す

實年團では去る五月二十七日公民館設立運動を强力に展開本年以內に設置を目標に運進する事に決定、次の準備委員員が擧げられた

眞田勝人　宮澤良雄
春原秀登　宮越和子
瀧澤幸　東川周
佐藤直道　大日六平
横内よしえ　市村晴男
（青年團文化部）

挿繪の變遷と藝術的意氣

重田勝人

私達が新聞や雜誌の小說を讀むとき一番そして直ぐ目立つのは其處に添えられてある挿繪である。小說を開いたときそれを讀む前に誰しもが先ず挿繪に眼を注ぐであろう、そして讀み終つたなら又挿繪を見直すのを忘れないであろう、そして挿繪の何如に依つてその小說の人氣に大きい影響の有ることを誰しもが感付いて居ることと思う。

然らば此の位い大衆に親しまれ關心を寄せられて居る挿繪とは藝術的に何如なる意義を持つていてどんな變遷をしてきているであろうか。

私は挿繪を語る前に、藝術とは何如なるものかから考えてみ度い。然しこの問題はこれに附隨した處の美の問題或いは戀愛の問題等と同じく非常にむづかしい事柄で、東西古今の哲學者も完全な定義を下していない。

莫大な勞力や資材を費やし場合によりては生命の犧牲をも省みない藝術運動とは一体人間生活に何如なる價値をもたらし何如なる意義があるのであろう。

科學は眞理を明かにする知的發理である樣に藝術は一般の趣味を高めんとする情的發現である、人間の心を大別すると思想と感情とに二分する人間が此の世に絕對的な一個人であり個一人としての生活の營みであつたなら、藝術や言語の必要はなかつたであろうが團体生活を營む人間社會に於てはお互いに氣持を同じくする事が一大必順要件になつた、故にお互いの結合の必要上言語に依つて思想を傳え藝術に依つて感情を表現して來たのである。藝術は美とか神の表現を本質としたものでも無く、まして過剩の精力を放散すべき遊戯でも快樂でも無いのであつて、人々の思想や經驗を傳える言語が人と人とを結合する手段となる如く藝術も又之と同じ役目を果して居るのであつて　其の表現する感情により人と人とを結合させて共々に同一感情に結び合せ人生及個人を全人類の幸福に向はしめる人類必須欠くべからざる本能的な手段として其の意義を有しているのである。古代人の感情は其の表現された藝術に依つてそれに接する現代人に傳動する事が出來、現代人の感情も又現代人相互に同一感情に浸る事が出來得ると共に、後世人にも傳える事が出來るのであつて其處に氣持の結合が生れてくるのである。

吾々が映畫を見音樂を聽く場合、全員同一に喜び同一に悲み感激する。私は此の時の感激を吾々日常生活の上に持續する事が出來たならと日頃事あるごとに考えてゐる。

斯く考えるとき藝術の價値はどこで評價すべきかと云う事が自づから解つて來る。すなわちそれに盛られて居る內容の有否と共に、作者の感情の表現されて居る程度と大衆に理解され得る程度に依つて定むべきもので大衆に何んの感動をも伴わないものであつたなら、作者自身主觀的にはどんなに良いと思つても疑がわしいものになるのである。尙こゝに一寸附言して置きたいのは感情の傳動と刺戟の立分けである、最近巷に泡濫してゐるエロ文藝などの類は感情を刺戟興奮させるのみであつて、藝術的には何んの價値も無いのみかかえつて冒瀆するものであることに考えをおき度いものである。

藝術は一國文明の標尺である樣に繪畫は時代の挿繪である、人間は既に三万年前に繪を描いている。約二万年前に人類が生息したと云うスペインのアルタミラ洞窟には當時の人類の描いた壁畫が立派に遺つており、當時より一万年昔に遡つて同じ種類のものがフランスに於て發見されて居るとの事である。

今から三万年前石器時代のアルタミラの洞窟地方にには未だ氷河に覆われていて、類人猿から進化したという繪を描く事も知らないネアンデタール人が住み、マンモスや毛の長い馬や同じ樣な犀など今ではもう見る事の出來ない動物が生息していたが、北アフリカから北上して來たクロマニヨンと呼ばれる優秀民族が彼等を追いはらつて次第にその洞窟を占領して彼等が繪を描いたらしく、當時の動物が畫題になつている。

近年科學の發達により寫眞技術が進步し自然に劣らない樣な天然色寫眞も出來る樣になつた。然しこれは決して繪畫の世界を侵蝕するものではない、「この繪は寫眞の樣だ」とか「本物の樣だ」とかよく聞く言葉であるが、繪畫の世界はもつと〳〵遠大なのである。

私は今春機あつて上野の泰西名畫展を觀た、確か「壺」と題した米國著名畫家の作品の前に立止つた時、眞實の人間が窓から此方を覗いてゐるんではないか……と自分の目を疑つて見直した。いや眞物より奇麗なのだ、今にも話しかけそうな婦人の表情、眼の輝き、皮膚の色彩、机にころげさうな壺、眞物より據つていると今更ながら感じを新にした、レオナルド、ラフアエロ、ミケランジエロ、等の作品想像だに餘りある。

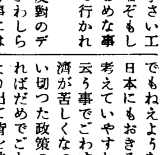
近來藝術を規模の大小に依り第一藝術、第二藝術と分ち詩歌俳句等は價値の低い樣に云う人があるが之等を藝術の本質から考えた場合決してかような批判を下すもので無いと強く感じている、藝術は思想の表現を第一義としたものでは無いからであつて挿繪についてもこれと全じ事が云い得るのである。

純正繪畫と雖も大衆社會の支持を失つては存在價値を失うのであるがまして大衆的の挿繪に付ては愚言を要しないのである。挿繪は決して單なる小說の說明ではない、小說の內に含まれている世界を繪畫と云う別の形式により再び表現し文學世界と合致してより以上高度化す。そこに挿繪としての價値があり藝術的眞意があるのである。そして製版印刷と云う制約の中に活かさなければならない特殊性をも見のがしてはならないのである（以下次號）

……○……

集いの一角

竹內知



大湯の中に近在の百姓の人達がは入つていた。私の入つた時は十五人位それでも人は感が強いと言うのか西と東の湯つぼの中で十五六人中十二人まで東の溫度の高い方にふたつていた。三人のみ西のつぼで何考えるのでもなく火の用心のあやしげなポスターをみていた。前から話し合つていろらしい東のゆつぼの中はさわがしい、どうやら話しの模樣は稅金の問題らしい。その湯つぼ談議をきいた。「ねえものは、はらえねエー」ゆげの立つ湯の出口にいた五十才位の人はやゝ興奮めいていつた。

やはり溫度が高いらしい「一たい稅金はどこを基準にしてきめてくれたのかわからねエー、俺らあ家あたり五千の上かゝつて來やした。まあ今度のやつは誰だつて右から左と言う譯にやゆきやすめエーさ」「あんたちあたりは、五千でも一万でもようがあすが、わしら所じや近頃は配給物でも買えねえ仕末ですでや。闇と違えのねえような配給物でも配給だといえば買わなきやならねエー、まあ〳〵どうなるやら近頃の事はわからねエー」

前者頭がはげていて中農そうといつたタイプかな、後者溫い湯に入つているわりに小柄な人でどこやら寒々といつたような人だ。

だん〳〵こみ入つて來る、話しも面白くなつて來た「親のすねつかじりにやわかるめえ」とでもいわれそうであぶなつかしいが、西のすきな方にいるので大丈夫だ、ゆぶねの淵にこぶしをあて其の上にあごをあてて聞いた。頭のはげた人、目をくるりとさせた、どうも不滿らしい、そして口を尖らし氣嫌なゝめ「とんでもねエーあんた家だつて俺ら所だつてちつとも變つた所はねえ—大ヤミでなく大ブローカーでなし、どうしてそんなに出せる譯がありやすやあ」「えエー又々」それ以上の抵抗もなし小柄な頭こつくり「あん達方じやどうやりやした」きかれた人はタオルが頭の上に治まつている。それでも皆はタオルを信じているかのようだ、タオル氏曰く「まあ敗戰だから國の敗政の切り廻しも難ぎで、百姓や小さい工場や勞働者から稅金なぞもしこたま取るのだがまじめな事をしている人は生きて行かれなくなりやすなあ

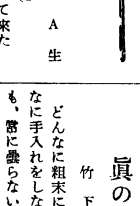
今度の更正決定。法反對のデモ行進もありやしたがわしらも鬪爭だ爭議だと云う事には始めは反對だつたが自分達が苦しく成つて來て始めて分りやした。これは結局今度だけまけてもらつてもどうにもなりやせんわい、近い內にとんでもねえような大きな變化が日本にもおきる事だとわしは考えていやすね」「まあそう云う事でごわす。大体國の經濟が苦しくなつてくる事は思い切つた政策の變更をしなければだめでごわすわ」ゆぶねより出て背を洗つていた人は云つていた。それからもしばらく話しは續いた。別所の坂道を下る時はエボウシの黑いかげの南に月が上つて來た。一九四八年ゆぶねの話しが思ひ出される。そうだとんでもなく大きな事が起きるだろう稅金だつてこれからもつとすごくかゝつてくる供出もやすい價格で取れない內にうんと割りあてられる、勞働者も同じ苦しみだ。今正に勞働者に與えられた生きられる權利すらうばわれつゝある。それが勞働法規の改惡となつて現われて來た。私達はぼんやりしていると手足をゆわえられてしまう馬鹿げた法律も一部の大金持や大企業家の爲に議會ではどん〳〵可決されて行くその中で最も代表的なものが輕犯罪法だ、惡稅反對も事前割當反對も、勞働者の死なないように要求する事も何んでも出來なくなる。きつとかんごくには國民の大多數が皆入つて仕舞うだらう。人類史上いまだかつてなかつた大きな變化とK氏は云つた。日本も早く獨立出來る樣に皆で努力しよう。とんでもなく大きな事をしている國は今年中には世界の大半をしめてしまうだろう、唯一つ日本だけが一番おくれているのだ、明るく住みよい村に一日も早く出來るように皆で考えて進もうでわないか。

○詩

自責

くみ子

今宵——
じり〳〵と自責の鞭に
追いつめられた心よ
その眼は
慘酷なまでに冷たく
暗い　夜のカンバスに
何とかなしい
自畫像を描くのか
ぼんやりと線のうすれた
その顏に
二つの瞳が
うろ〳〵と迷つて
いるような—
自己を持たない
意志の弱い
みじめな自畫像よ
やつぱりお前は
不安定な弱さ以外に
何も〳〵
持つてはいなかつたのか
ぎり〳〵と
つきつめた心の底から
突如
せきを切つて
流れ出ずる慟哭の奔流よ
狂ほしくも　又哀しく—。



朝

野倉　T　A　生

一、一日の朝がきた
希望の朝がやつて來た
再び我が身邊に
昨日の雨も何時しか晴れて
靑い故鄕の山々は
澄み切つた朝の太陽に

一、黎明一日の朝が來た
蒼海のそれに似て
こんぺきの爽快さ
殘れる星の影さえ見えず
吹飛ぶ昨日の邪想
靑空の澄んだ其れに似ん

一、朝は再び訪れん
明るい希望の朝ならんに
求めよ明日の靑空を
そよ風に乘せて夢を送らん
輕いステップに心は踊る
朝は生活のスタートライン

一、朝は山より谷から野へ
小鳥さえづる希望の朝だ
餌草求めて戀しき
我が子に
我も其の小鳥に似て
朝だ夜明だ微笑みだ
今日一日の幸を求めて
今日一日の靑空に祈らん。

○短歌

竹內あき

戀もみてこもれる日々の
ものうさも在りなれてわが
明け暮すなり

竹下襄忠

山狹の川邊に一灯動く見ゆ
澤蟹取るらし晩春のよい

野倉　齊藤あや子

ぬかるみに生命の糧を背負い
くる吾が苦しみも家の爲なら

野倉　志げ

幾すじか銀の色して葉櫻の
淺みどり縫う五月雨の糸
すぐる日も又くる日も若くして
世を去りし兄を慕う心のみ

眞の喜びと眞の幸福

竹下勉

どんなに粗末にしてもどんなに手入れをしないで居つても、常に曇らないものを何故始めから持せてくれなかつたかと云うのか、贅澤な事を云つてはいげない。それではお前達は眞の喜びと幸福を味う事が出來ないのだ。

まるでロボットになつてしまうではないか、ともすれば曇らんとするものを油斷なく手入して、常に光らせて置く所にこそ、眞の喜びが湧き眞の幸福が生れてくるのだ。

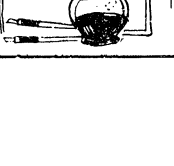
愛と光を慕う心

竹下勉

幼なかつた頃の事です。終日遊び疲れて家に歸えつた時家の中が明るく母が待つて居てくれると飛び立つ程うれしかつたが、母も居らずあかりもついていないと何んだか泣き出したいような淋しい氣持になつたものです。

×

じめ〳〵した梅雨がからりと晴れて靑葉若葉に初夏の陽が軟かに照りそう朝の喜び！夜あけの霧があともなく晴れて、空高く澄み切つた小春日和の快よさ！光を求める心です。慈愛をしたう心です。



編輯後記

○靑葉若葉の風薰る水無月の愈々繁忙の候と成り村民の皆樣食糧增產に緊揮一番御奮鬪あらん事を切望致します。

○「地改革の後に來るもの」並に「挿繪の變遷と藝術的意義」の兩文の半分は紙面の都合上次號に回しました

○公民館の設立に就ては、靑年團に於てその設立運動を展開する事に成りましたが皆樣に於かれても深い關心のもと一日も早く設立を見る樣御努力願ひます。

○本號は原稿の蒐集意の如くならず二面記載のやむなきに至りました事を御諒承願うと共に今後多忙に向ふ一方ではありますが振つて御投稿されん事を希望致します。

近代的な魅力!!
モダン
パーマネント
ウエーヴ
新しき器具を備えました
カーソン美容院
別所本通

昭和23年6月25日　西塩田時報　第16號　(1)

西塩田時報

第16號

發行人　軍田勝人
編輯人　佐藤直道
長野縣小縣郡西塩田村手塚
發行所　西塩田青年團
上田市馬場町
印刷所　秀信社

直視せよ公民館

公民館設立準備委員會

梅雨に明け暮れる農繁の季々な事情や環境に依り、村の自主的な盛り上る力によつて定められる可きものでありま民各位の御理解と絶大なる御協力を賜り度いと存ずるものであります。以下駄筆をろうし皆樣にも深い關心をお持ちになると思われる、この問題に就き御說明申上げ御參考に供し度いと存じます。

×

『公民館は鄉土振興を目的として社會教育に當り、生活の向上、文化の啓發、産業の發達を期し、村内各社會教育團体、文化團体、其の他の團体の綜合調整を圖り、各團体の事業の圓滿なる遂行を補足し、且つ公民館は其の施設を充實して、教養、研究、休育、娯樂、慰安、其の他の目的のために提供する』。これが今日云われて居りますところの公民館の趣旨であります。此の大きな變革期の中にあつて我々の新しい生活、新しい村を築き上げるときに公民館はこの革新的な原動力となり經濟を中心とする農業協同組合と共に鄉土の双璧となるものであります。

戰後縣下の公民館の設置情況は二百餘ケ町村に及びそれ〳〵活潑な事業に當り、殊に下伊那の龍丘村其の他の公民館では通學不便なる定時制高等學校に代る學校をさえ開こうとして居ることが報導されて居ります。小縣郡下でも神科、東鹽田等の公民館は相當な成績を擧げつゝあります。

元來公民館はそれ〴〵の地方のものであります。公民館の形態も、その内容も村の種

農地改革の後に來るもの

齊藤儀雄

（第五號一面よりの續き）

かくて小作制度の存在の結果、農作物が本來農民が貰り出る以上に市場に流れる結果、農作物の價格が安くなる。工業生産物と比べて格安となる。農作物が格安であることは從來の小作制度と均衡がとれた事は以上によつて理解されます。

事情がかくの如くでありますので今度の改革によつて、小作料の金納化が行われますと地主の保有米がなくなり、生産農民が優先的に保有米を確保する事になります。

そうすると農作物は自家消費部分を除いた、剩余部分だけしか商品化されなくなり、農産物は生産力が高まり、剩余部分が多くならない限り從來より出なくなります。從つて農産物の價格が上らざるを得ないのは必然で、工業生産物と均衡をとる迄に値上りすると云う疑化を起すであろうと思います。

此の値上りによつて農業の勞力も、工業の勞力も對等に評價された處に到達し、農産物を作る農に費した勞力に對して堂々と賃金を支拂つても、採算のとれる所まで農産物價が昇すると思います。

從つて經營が家族勞力のせまい限界を越えて伸びない第二の原因、即ち農産物が不當に安すぎると云う狀態は第一の原因即ち農地改革が行われることによつて解消し得る事になります。

よつて結論としては土地改革が、ある程度進行してしまえば今後の日本農業にも大經營が生れて來るであろうと豫想されます。

それは農地改革によつて農民は慨ね自作農になりますが、この自作農がはけしい競走の中に置かれる事は從來と同樣であります。

競走のある處必ずその競走に勝つものの負けるものとの分化が必然的に出て來ます。

かくて小作制度の存在の結果經營を擴げて行くでしよう。今度の農地改革の法令により、又農地改革以後に於ける所有權の移動或は經營關係の移動は制限して居ります。

併し之れは單に制限にすぎないものであつて禁止ではない。又經濟の原則を禁止し得るものではありませんので改革の效初は平等の自作農で出發しても、結局その中に伸びる自作農と伸びない又おとろえて行くでしようが、この際從來ならば家族勞力以上に土地を手に入つた場合には小作に出して小作料を取る方向をとつたが、今度はそう行かない反當一石で五十七圓の小作料では小作に出すことは馬鹿らしい事になり、それよりは他人の勞力を雇つても自分で全部の土地にわたつて經營する方向がひらけ始めることでしよう。かくて從來の地主は、或は地主に向つて上昇したものは今後は自作農經營者に、或は純粹の經營者に向つて伸びます。

その反面に落ちる者は自己の所有面積を失つて行くにつれ經營も小さくなり、家族勞力も消化出來ない狀態になつて來ます。

從つて土地を手ばなすか、小作料を拂うかうちいずれか一方を選ばなければならなくなつて來るからです。

家族勞力本位の農業が行われて行くと從來ならば小作料を拂つて小作地を借りることが出來さえすれば經營は或る程度の大きさに保ち、家族を養つて行けたものが、今度は誰もつぎ込んで如何に單位面積當りますので自己の所有地の上で消化し切れない家族勞力は之を直接に賣り出して生計の補充をしなければならなくなります。

而してさきの破り上る農家の方は今迄よりもより大きな經營の方向に進み、從つて勞力の需要が農業部門の中で今までよりも開けるということになります。かくて從來ならば自作兼小作或ひは小作兼自作農小作にして小作に近づいて行く零落層は今度は自作農勞働者となつて勞働者に近ずいて行くことになります。

かくて農業經營に與勞働の充ぬいて生産手段を充實し、勞力を節約するかと云う競走になります。たとえばモーターの設備をすると云う樣なことが少々無理しても行われます。

この樣に生産手段が少しでも擴充され改良されて來ると經濟の生産手段の改良擴充、つまり機械化の方向が經營の內部的傾向となつて來るからです。

從つてコストを下げる點

西塩田時報

第17號

發行人　重田勝人
編集人　佐藤直道
發行所　長野縣小縣郡西鹽田村手塚　西鹽田青年團
印刷所　上田市馬場町　秀信社

農業協同組合解決え

本村農業協同組合設立問題は愈に宮澤村長、黒坂農業會長の兩氏より前號の本紙に詳細の報告がありましたが、本問題は此の儘推移を許さざる事件であります。ので先般本村の長老齋藤、黒坂、武田の三氏は種々協議され武田村會議長の同意を求め村會議員大字總代の合同會議を辯協協議の結果三長老に村會議長に調停を委託する事になりましたので四氏は直ちに兩團體と數回に渉り交渉の結果兩團體に於ても欣然其の意を迎える事に決しましたので本月二十六日役場會議室に於て村會議員大字總代兩團體代表竝同左記協定書の調印式を擧げ今春來の難問題も目出度く玆に圓滿解決、西鹽田村農業協同組合の健全なる發足を見るに至りたるは幸とする處で有ります。

協定書

西鹽田村農業協同組合設立の爲め建設連盟、農民委員會の兩團體は左記の通り協定し之を嚴守するものとす。

一、建設連盟、農民委員會の兩團體は過去一切のゆきがかりを捨て兩團體の實權に於て公正明朗なる農業協同組合の設立に協力すること。

二、農業協同組合の設立は全村民の總意によるものなること。

三、農業協同組合の設立に當つては過の本村研究會に於て發表せる協定書を再確認すること。

四、尚に手塚區農民委員等側の提出せる不信任狀は之を撤回すること。

五、建設連盟の發起せる農業協同組合へ全村民の加入に協力すること。

六、農業協同組合の基本方針は發起人の計畫せる方針に基き會長の兩氏より前きの之に協力すること。但し出資總額一口の金額及各戸の引受口數は前回通りとすること。

七、發起人若干數を增員すること。

八、役員の選出について一切を調停者に委任すること。

九、常務役員についても右に同じ。

十、農業協同組合の設立を圓滑ならしめ且つ村内の明朗化を圖るため、兩團體は左記申合をなし各實任者へ要望すること。

一、土地問題に關して起る事件は土地管理委員會、土地經營協議會の兩團體協議の上解決すること。

一、農業協同組合設立後は定款第二條第五項の趣旨に基き土地部の設立を推進し、土地管理委員會、土地經營協議會の兩團體は土地部へ移管し解散すること。

一、村内各種團體は村内に於ける特殊思想的行動を排し、農業協同組合の健全なる發達に協力すること。

昭和二十三年七月二十六日

調停者　武田市左衛門
仝　齋藤重太郎
仝　黒坂重市郎
仝　武田助左衛門

建設連盟代表　金澤重威
農民委員會代表　中澤多七

公民館について

瀧澤英一

此の頃各村々には公民館が建設されて居る樣で有りますが本村には未だ公民館の設立の出來得ざることは甚だ遺憾に堪えない次第であります。設立に當つては鄕土の青年達が中核的な役割を演ずるのでありますが、特に村の青年團がその推進力となつて働くことは勿論の事と思います。今日では青年團等で其の準備委員があげられて公民館設立運動に發足された樣でありますそれは今日で町村民主化の爲に公民館が不可欠のものと考えられる樣になつて來た。又公民館は青年團自身の民主化の爲にも必要な施設と考えられる樣になつて來たからであると思います。それでは我々は一体公民館とは如何なる意義を持ち又どんな働きを演じているか、又どうして公民館が生れねばならなかつたか等の諸問題に就いて我々は知つて置く必要があると思います故述べて見たいと思います。

㈠、公民館とは如何なる意義を有し及びその働きはどうか

A、公民館は新しき鄕土を生む原動力であると思います。公民館の内容も町村における政治、經濟、文化等のあらゆる分野の機能を一應包含している。理想的に言えば自分達の生活を又其の環境を少しでも良い方にしようとする村民の熱意にコツてその具体的建設のプログラムとして公民館が村民の心の中に生れることが望ましいのである。公民館は決して狹い村生活の爲の新しい施設で無く寧ろ新しい時代に處して新しい村を生み出す革新的原動力なのである。

B、公民館は町村社會教育團体の基盤である。民主主義的な町村社會ではあらゆる機能がそれ〴〵その獨自性を發揮して、しかも全一的な町村社會の爲の綜合されていることである。その意味から言つても公民館はその性格上又專業の面からいつても、決して他の社會教育團体と併立したり又對立したりするものでないのであり寧ろこれらの團体がそれ〴〵の所に於いて充分にその機能を發揮出來る樣に働く爲の基調組織である所に特色を持つている。

C、公民館の働きは有る意味に於ては町村行政よりも寧ろ廣いスケールを持つているし又町村における產業政治、文化の有らゆる各部面を包含している。

㈡、なぜ公民館が生れねばならなかつたか

A、最近團体の民主化という事が云われて一應形態的には新しくなつて來たが、實際上の運營等見ると自分の運營を自分で決定するといつた自主的な態度は見られない。社會教育團体は一日も早くこうした狀態を脫却して自分の意志によつて立つ樣にならなければならない、自主性の回復は今日社會教育團体が當面した課題である。

B、新しい社會教育は當に鄕土全体の立場から綜合されねばならない即ち公民館を中心として各團体鄕土という全一的な社會を基調としてそれ〴〵の正しく有るべき所を與えられ全体として能率的な運營の出來るようになる。

C、新しい社會教育は町村民の主体的立場を尊重せねばならぬ。社會教育が今後正しく民主化されて行く爲には、個人々々の主体的立場を無視しているような進め方は漸く反省されねばならない。新しい社會教育は常に個人の尊重の上に立脚し經營されなければならぬ、個人を育てゝ行くの爲の協力し合う態勢でなければならないと思う。

D、新しい社會教育は町村民自身の手によつて營なまれねばならぬ。公民館を中心として全町村民が一人殘らず其の自發的意志に基いて社會教育的に編成され、しかも其の組織の中心には眞に公民館精神を体得せる良心的な人物が各種團体に應じ部門ごとに配置され、全町村が鄕土の文化と町村民の民生安定の爲に心を一つにして努力し合う態勢でなければならないと思う。

E、新しい社會教育は町村民の友愛の上に行われねばならない。新しい町村の民主的組織は全町村の參加と實任の下に行われるものである。全町村民がお互いに自由平等の立場に立つての友愛心によつて實現されるものである。社會教育は學校教育、内容の民主化と平行して共に正しく組織化され眞の意味での家庭、社會、學校を含む友愛並びに綜合的な國民教育体制が確立されねばならぬ。

以上のような極く大要なる諸点により公民館が生れたものであります。大分長く書き述べましたが本當に公民館に就いて村民の皆樣、青年團員方々には其の問題を良く諒解、理解され又互に研究されて村民主化のため、尚又青年團民村民として何時また利用されて居る。一西鹽田公民館」と大きく掲げられてある標門をくゞつて二階へ上る、中央天井からはシャンデリヤがさがり大きなテーブルは腰掛にづらりと圍まれている、會議室だ、四圍の壁には總督や寫眞の間に圖表、圖産業厚生部あたりの萬集によるかさま〴〵の統計や參考資料等が貼り巡らされてある。村内の大小各種團体等のあらゆる會合は此所で開かれて居るのだ。青年團主催による討論會、講演會などにも時々利用されるそれに浴するのは何時もたえ間なく聲の喜びこれに過ぎるものあろうか。

保組合員の皆樣へ

川西病院より

この度不肖私が川西病院長として五月二十五日當地に赴任して參りました、宜敷く御願いします。

川西病院は御承知の樣に今迄内科の病院として皆樣に御利用頂いたわけですが、今後は外科方面に力を注いで欲しいとの要求でありますので皆樣の御希望に副う樣長始め各醫師其の他の方々の御援助によつて日夜其完成に努力しております。手術も半分以上できより器械、藥品、衛生材料等も逐次整えつゝありますので七月上旬には皆樣から御利用して戴けますので今しばらくの御辛抱を御願いいたします。外科の方が完備次第歯科の方も設けたいと思っておりますので皆樣の御後援を御願いします

以上御挨拶旁々川西病院の近況を御知らせします

尚綱帶材料、手術衣等綿類の入手少なく折柄非常に困難しておりますので、もし余分のものがありましたら御寄贈又は御譲り願いたいと思っております

昭和二十三年六月二十日

川西國民健康保險川西病院
院長　醫學博士　高月鉄男

川西十箇村國民健康保險組合立
川西國民健康保險川西病院

外科・產婦人科　入院隨意

川西十箇村國民健康保險組合員各位殿

患者用自動車も近日中に購入の豫定ですから電話をおかけ下さればすぐ御迎に參ります

電話（中鹽田）三一番

川西國民健康保險病院組合
中鹽田村外九箇村傳染病院組合

公民館の〝夢〟

重田

で、はたして國民は滿足したろうか……否々、文化の普遍性大衆性を思うとき、より以上地方への進出と設置を願望したのだ。

最近になつて村の公民館を設立しようと云う聲が擡頭して來た。經濟の民主化は協同組合に依つてなされる樣に文化の大衆化を公民館に於てされなくて何があろう、此處に重要な意義を見出すと共に大衆の慾求からしても早晩誕生されなければならない運命に在ることに齟齬を深めた。然し現今の經濟狀態では一時に公民館施設の完璧を期せんとしても到底不可能事であることは云う迄も無い。年々歲々持續的な仕事として理想鄕へと近ずかせたいものである「公民館」て何んであろう？　それが漠然としか判ることの出來ない吾々の疑問であつた。最近漸くにも靄げながら其の外貌をかすかに夢みるようになつた。決して小むずかしく考える必要はないのだ只村民の文化的要求に應える大衆施設でさえあればそれだけで十分なのである。

理想の……いや十年後の公民館の夢を腦裏に浮ぶまゝに辿つてみよう……。

『施設の完備成つた公民館は家事の暇をみて三三五五集う村びとにより何時もたえ間なく利用されて居る。

村の公民館を建てようと云うことは吾々青年團としても昨年から考えていた。然し經費の点や色々の事情で思う樣にならず延々になつて居たのである。幸い本年は村當局でも是非に心配して頂いて年内には形ちだけでも開館の運びに漕ぎつけようと決意している。

氣をつけましょう　飲物に

夏が來るなるにしたがつて大腸カタル、赤痢、疫痢、腸チブス等々に發生してきました。子供は勿論大人だとてもゆだんが出來ません。夏の病氣は主に消化器系統のものですから飲物、食物は氣をつけて口にいれるようにし、豆類、氷水、果物等の不消化物はなるべくさけるようにし病氣にかゝらぬよう互いに氣をつけましょう、万一かゝつた場合は速かにその處置をとり他人に迷惑のかゝらぬようにしましょう。

青年團役員變更

厚生部副部長　退任　小池民子
新任　福田昭子

隨筆

私の愛するもの

麗翠生

私は一体どうしたなら生きて行けるだろうか？どうしたら一体正直を踐めるのか。どうしたら金が取れるか、どうしたらいらうまれずにすむか？しかし其の様な事を人に知られるのは尚恥かしい。人の關の話だと聞くと自分の生活のわびしさがひしひしと身に感ずる。愉快に遊びたい、しかし其の愉快に遊んだ後の滴たされぬ不安定な氣持――こんな事を考えると私は物質のみでは滿足出來ない何物かが有るような氣がするそうだ我々人間は物質だけの充足では實に空虚なものになつてしまうのだ。何か心の糧となるものがなくては、心の糧？さうだ、幸にして私は書道を愛している。

小學校から十數年、私は筆と硯と墨と紙とそこに生れた書其の物を愛している……趣味として幼い時はどうであつたか解らないが……こんな事を謂うと何如にも私が能書の如くに聞えるだろうが其の實何雜かいて牛歩の如く進歩のないそして後輩にどん〳〵追い拔かれて行つてしまう。趣味として本當に地味なこの書道は無關に人にすゝめるべきではない。何故なれば割合現代人から親しまれていない清雅で含蓄が有り氣品のそなわつた物で有るにもかゝわらず――私は書道が藝術的に云つても其の意味が非常に高く潰く貴く美しい物だと思う。何處まで行つても奥がない、いくら勉强しても果がなく其の眞髓を極むる末は到底不可能であつても、書は私の心の中に夫に相應しい樂しみと雅味と聖あるものを與えてくれる。恰も草の裏に宿るつゆの如くに――

初秋など中天に月がかゝつてあたりはようやく夜の靜けさに入つて行く。こうした靜境に通う時清適をたれ、墨を磨ると清澄な空氣と共に香りが匂う、氣もすみ心も沈み身も緊つて無念一管の筆を進めて三昧の境をゆく、古法帳も何のその――と云う氣になる。繪の場合であつたらその書こうとする目的物例えば花鳥、山水、人物等に最も良く似せれば其の目的は達せられた事になるが書は其の對象になるべきものがない一体どの形が本當の字の型かしら？いや本當の型は絶對にない。しかし其して書品を通じて交流する師弟間の美しい敬愛――善學は常に深い情操と高い精神の修養と言う事をそして、とう〳〵と盡きない清澄なる泉の如く私の生活に美以上の聖なるうるおいをもたらして呉れる。優雅と靜とをもつ吾が愛する書道よ、松の如く色を變えず竹の如く節を持つて前途に苦難の多々横わつている私の生涯を强く貫き通す修養の糧となつてくれ。

終り

青春の素描

白藤

「ものゝあわれ」をしり初めるのは青年期である。少年時代は單純であり、淡泊である。成人も感服する様な、立派な行をするが、少年の感情には細やかな、奥深いところが未だ十分に發達して居ないと思う。

十一、二才の少年時代は英雄をあこがれる時代である。大きくなれば大人物になると一人きめして居る。それは社會を知らない。他人を知らない。人情を知らない）極單純な利己主義者である。

十三、四才になり、少年の終り頃になつて始めて世の中には自分と同じような、他人の居るのに氣がつく。そして友の代用として、詩集などを懷にして家外に出かけて行くのは此時期にも變りがなかつた。其の中にあるものは唯一人。それ故少年時代は快活で淡泊で元氣で生活が出來るのである。

妙齡になると、そうはゆかない。自分の他に他の中には樽山の人が居て、常に自分を見つめて居る事に氣がつく。他人が觀て居ない時でも觀て居る樣な氣がし、特別に人から注目されて居る樣に自覺れる。一寸氣取つてみたりする。他人はさして自分の存在に、大した關心を持たれていると自分は關心を持たれていると信じて、他人に何となく認められようと焦せる。時には用心深く特長を現そうと努める。誤解されたと思うと、しきりに辯解をする。

青年期に入り他人を知り。初めて社會と云うのに目覺めて來る。そして經濟。政治。と云うのに新しい興味が湧いて來る。

社會生活に興味をもつ様になれて、更に社會のために働き奉仕する事に、自己の尊い使命を見出す。社會という大きな環境の存在に目覺めることは、青年期の一つの特色とも云えよう。社會の力は大きいが、社會を造つたものが、やはり人間であり、人間の爲の社會であり、人間のための環境である。社會に目覺めると共に、人間に目覺めなければならない。

青年期は他人の居ることに氣付き、社會の存在に目覺めると共に、世の中には異性というものが居るということに氣付くようになる。男にとつては女、女にとつては男というものが居る。此の異性の存在に對して、驚異の感を抱く最初は怖れて、なるべく遠ざかろうとする。若い男は若い女を、若い女は若い男を。互に遠ざけようとする。妙な敵愾心を互に有つものである。

第二の段階になると、互に認められようと努める。男子は スポーツなどで、レコードを作ろうとする。女子は身飾をして、男子に目立つように美しさを示そうとする。互に異性に對して、誇示しようと努める。褒めてもらいたい、高く價づけてもらいたい。こゝに異性の競技場が現れて來る。

第三の段階になると、互に異性の愛を求めようように努める。誇示する立場から降りて來て、異性に恭しく禮儀を盡して、時には奇も世もあらぬほどに打ちこわれて、異性の前に其の愛を求めようとする。それが即ち戀愛であろう。他人に目醒め、社會に目醒めた青年は、異性というものにも目醒めることになる。

人間の一生は、感情を裕かに、しかも上品に育て上げて行きたい。多方面の感性をのばしてゆくと共に、其の品質を高める樣にしたい。

人間の値打は知識だけでは定められない。知識技能だけの學校の成績は、人間の値打を十分に示しているものではない。裕かな人情味があり、上品な趣味があるということは、價値を定めるに大きな役目を有つて居る。この尊い人間の感情を度外視して人間の評價をすることは出來るものではない。

知識が發達するに伴つて同じレベルまで感情も進むのが望ましいと思う。また知識だけが高級なものに進んで、感情が低いところに止つて居ることがなかつたら、てつぺんかけたかゝ〳〵と美しい聲の鳥、始めて聞く鳥の鳴き聲はなお嬉しいものである。ふと、ふり返つて父にお聞しようと思つた。すると「あれはほゝぎすの鳴き聲だ。」と言われた。

私は今までにあんな鳴き聲は聞いたことがなかつた。

謹んで諸兄の御冥福を祈る

土に眠れる、友よ兄弟、父よ子よ。軍國一色に染め上げた軍閥と指導階級の獨斷侵略戰爭とは知らず、あやつられた國民、その狂暴な嵐のさ中に、咲き出たばかり無垢な、犧牲者幾柱。—眞夏に觸れる百氷柱の冷たさよ—日本歴史の不名譽この上なき慘澹たる敗北に終り我々は生き殘つた、そして異端邪說なる侵略戰爭を知るや、悔悟の涙に暮れた事幾度か。御靈等の心中察するに余りあり。今我々は武器を捨て、素裸に世界の眼を集める、然れども武器に變る平和と、自由を與えられ、その使用技術の修得に勉みつゝあり。徒に唆く勿れ、勇敢に樂つべきを棄て、茨の道を拓き、高き理想のもとに、民主的平和國家建設に精進の歩を進める事、それが御靈等に寄せる最大の慰悼にあたえするものであり、我々の歩むべき眞の大道であると確信し、正しきを慾し、個々の完成と共に、廣く世界平和を求め、諸國の一員に互すべく流汗を惜しまず、必ずや近き將來、平和と自由の美國を打建てるべく村内の百柱に心より誓い、村民各位と共に、安らけき冥福を祈る次第である

（時報部）

戰死者氏名

手塚

市村寅喜	二四	昭和十二年十月十三日	於支那河北省	戰死
荒井弘人	二五	昭和十五年二月三日	於松本陸軍病院	戰病死
池田久雄	二五	昭和十六年一月十二日	於支那河北省	戰死
齋藤豐文	二八	昭和十六年五月十七日	於支那山西省	戰死
池内正夫	二四		於南方ビルマ	戰死
齋藤二郎	二六	昭和十八年四月二十日	於南方ニウギニヤ島附近	戰死
瀧澤今朝教	二六	昭和十八年七月三十一日	於支那北京陸軍病院	戰病死
白倉壹市	三一	昭和十八年十一月二十二日	於南方ニユギニヤ兵站病院	戰死
大口義司		昭和十四年七月十日	於支那北京幡野醫院	死亡
齋藤重志寶	二九	昭和十九年八月六日	於支那山東省	戰死
大口四郎	二八	昭和十九年八月二十九日	於南方トラク島附近	戰死
瀧澤進	二七	昭和十九年七月十七日	於東經二九北緯十八度海上	戰死
中澤袈裟利	二五			
西澤袈裟松	二六	昭和十九年八月十六日	於南方海にて	戰死
小池桃太郎	二二		於南方海上	戰死
勅使河原久	二七	昭和二十年四月十二日	於北支那	戰死
箱田今朝平	二五	昭和十九年十月二十七日	於比島方面	戰死
山極正一	二四	昭和二十年五月二十三日	於南方佛印兵站病院	戰病死
鹽入寅男	三一	昭和十九年七月八日		
山極善之丞	二五	昭和十九年十月五日	於南方ニユウギニヤ	戰死
小林武義	二六	昭和十九年九月六日	於支那湖南省	戰死
瀧澤二郎	二三	昭和二十年六月十二日	於沖繩本島	戰死
齋藤啓藏	一七	昭和二十年七月十八日	於横須賀	戰死
曲尾勇市	二四	昭和十九年八月二十三日	於南方ビルマ	戰病死
瀧澤平和	二三	昭和十九年九月二十三日	於橘丸中門司港内	戰病死
大口信義	二六	昭和二十年六月三日	於南方ルソン島	戰病死
樋口一惠	二六	昭和二十年五月二十二日	於南方ルソン島	戰死
鹽能充				

野倉

荒井義友	二二	昭和十六年三月二十日	於滿洲	戰病死
平山國昶	二四	昭和十六年八月二十七日	於支那浙江省	戰死
坂口昶	二五	昭和十七年六月五日	於ミトウヘー沖	戰死
内田軍	三六	昭和十九年十二月二十六日	於支那河北省	戰死
池田定巳	二七	昭和十九年八月十八日	於南方方面	戰死
池田松市	二二	昭和十九年十月二十四日	於比島沖	戰死
荒井幸雄	二二	昭和二十年八月五日	於比島洋上	戰死
吉池正男	二三	昭和十九年四月四日	於南方ニユウギニヤ島	戰死
吉池文夫	二五	昭和二十年十一月四日	於支那廣東省	戰病死
吉池大兵衛	二六	昭和二十年五月二十九日	於南方ニユギニヤ島	戰死
山極万龜雄	二四	昭和十九年七月八日	於南方サイパン島	戰死
荒井保龜	二四	昭和二十年二月四日	於支那北京兵站病院	戰病死
山極万壽雄	二五	昭和十九年十二月三日	於南方ニユウギニヤ島	戰死
竹内利	二五	昭和十九年八月七日	於南方ニユウギニヤ島	戰死
吉池辰男	三〇	昭和十九年十月六日	於南方ビルマ方面	戰病死
山極庄次	三九	昭和二十年十一月十二日	於ニユウギニヤ兵站病院	戰傷死
齋藤一幸	二二	昭和二十年七月二七日	於南方パラオ島	戰病死
吉池清治	二五	昭和二十年五月十八日	於比島方面	戰死
荒井保家	二五	昭和十九年十月十日	於沖繩本島	戰死
瀧澤龍吉	三二	昭和十九年六月二十一日	於南方ビルマ兵站病院	戰病死
重田辰秋	二三	昭和二十年五月二十八日	於南方ルソン島	戰死
坂口陞	三〇	昭和十九年八月十日	於大宮島	戰死
小林袈裟信	二四	昭和二十年六月十日	於比島方面	戰死

山田

東川源一郎	二四	昭和十八年三月八日	於支那河北省	戰死
齋藤重信	二六	昭和十九年二月七日	於南方ビルマ	戰死
東川武	二五	昭和十九年七月十一日	於比島沖	戰死
竹下豐	三六	昭和二十年六月二十日	於南方ニユウギニヤ島	戰死
竹内賢郎	二五	昭和二十一年三月二十七日	於滿洲奉天陸軍病院	戰病死
倉坂一郎	二三	昭和二十年七月一日	於黄海長山串沖	戰死
倉澤喜一郎	二六	昭和二十年五月三十日	於比島方面	戰死

西前山

兒玉高順	二二	昭和十四年九月一日	於滿洲國興安北省	戰死
宮澤清治	二五	昭和十五年五月十二日	於支那通縣	戰死
宮澤政	二五	昭和十七年十一月六日	於宇都宮陸軍病院	戰病死
和田木間太	二三	昭和十九年八月四日	於支那河北省	戰死
吉澤信治	二五	昭和二十年六月三日	於千葉陸軍病院	戰病死
櫻井文雄	三四	昭和十九年三月十九日	於南部太平洋方面	戰死
吉澤良和	二七	昭和十九年五月十三日	於南方ビルマ方面	戰死
宮澤忠利	三一	昭和二十年七月十日	於南洋群島野戰病院	戰病死
兒玉福太郎	二七	昭和二十年四月二日	於台灣附近	戰死
吉澤和雄	二五	昭和二十年九月六日	於支那廣東省	戰病死
前島壽老吉	二六	昭和二十年七月十九日	於支那湖南省	戰病死
柳澤中生	二八	昭和十九年六月一日	於南方ニユウギニヤ島	戰死
坂田貞三	三一	昭和十九年十二月十日	於南方ニユウギニヤ島	戰死
櫻井幸雄	二八	昭和十九年七月三十一日	於南方パニギイ沖	戰死

東前山

黒坂四三	二九	昭和十三年五月十八日	於支那河南省	戰死
大庭武明	二七	昭和十五年十月二十八日	於廣島陸軍病院	戰病死
安藤辰雄	二七	昭和十七年十二月十日	於南方カムソン島附近	戰死
大澤勝次郎	二二	昭和十八年十一月四日	於南方佛印野戰病院	戰病死
佐藤勤	三九	昭和十八年三月二十九日	於ソロモン群島方面	戰死
山崎忠明	二七	昭和十九年五月二十五日	於ビルマ方面	戰死
竹内勇一	二三	昭和十九年四月十三日	於南洋群島方面	戰死
小坂井春人	二五	昭和十九年九月三十日	於中部太平洋	戰死
小出英一	二三	昭和十九年十月二十七日	於比島方面	戰死
大庭省吾	二七	昭和二十年一月二十日	於南方ミレー島	戰死
竹内德義	二六	昭和十九年十一月十日	於南方ニユウギニヤ島	戰病死
竹内安雄	三〇	昭和二十年三月十七日	於硫黄島	戰死
小宮山今朝市	二四	昭和二十年一月十八日	於支那廣西省	戰傷死
安藤和人	二二	昭和二十年八月十三日	於支那湖南省兵站病院	戰病死
瀧澤壽子	三二	昭和二十一年六月七日	於東京第二病院	戰病死
竹内國雄	二九	昭和十九年六月十日	於南方ニユウギニヤ島	戰病死
小松清	四〇	昭和二十年四月二十日	於南方ルソン島	戰死
瀧澤今朝亥	二三	昭和二十年二月二十六日	於南方ルソン島	戰死
黒坂義則	二四	昭和二十年七月二十五日	於比島方面	戰死

新町

成田登	三九	昭和十三年二月十一日	於支那河北省	戰死
横山周治	二四	昭和十五年九月二十五日	於支那河北省	戰死
福田廣邦	二二	昭和十七年五月二日	於バタニ香港間航行中行方不明	
横山信之	三九	昭和十九年十月六日	於支那（中支）	戰死
樋口武明	三三	昭和十九年十月二十五日	於非島方面	戰死
安藤榮廣	二六	昭和十九年十二月十五日	於南方ルソン島野戰病院	戰病死
小出善友	二四	昭和十九年八月二十四日	於ビルマ（南方）	戰死
成田達雄	二四	昭和二十年三月十七日	於硫黄島方面	戰死
中澤宮次郎	三六	昭和十九年十月六日	於サンフエルナンド沖	戰死

十人

武田正侯	二九	昭和十九年十月二十六日	於南方レイテ島附近	戰死
小林菊二	二三	昭和十九年八月十日	於大宮島	戰死
武田茂則	二三	昭和十九年九月十日	於南方ニユーギニヤ島	戰死
佐藤甫	二七	昭和二十年一月十日	於南方ビルマ	戰死
武田久雄	三四	昭和二十年六月二十日	於沖繩群島	戰死
田中健一	一七	昭和二十年十一月十日	於滿洲	

青年大會に臨みて

去る七月十五日染ケ丘高等學校において長野軍政部教育部長ウイリヤムAケリー氏より民主的青年團の有り方に就ての講演大要左の如し

第一章　青年團の大要

1、一般的の青年團は地域的な青年團が行われているが趣味、興味等をもつた團体を組織する

2、青年團の年齢に非常な開らきがある故左の三つの年齢的グループにするのもよい。十五才ヨリ十八才マデ、一九才ヨリ二十三才マデ、二十四才ヨリ三十才マデ

3、青年團員の加盟數が多いため最高五十名位のグループを作る

4、青年團運營の資金獲得

A、國縣市町村等から補助を受けて運營される事は許されない

B、映畫、演劇會等によつて資金獲得する事は良い

5、青年團の會合等は公民館を大いに利用する事

第二章　青年團の目的たる理由

1、青年團の組織をもつて其の中にリクリエーションを與える事が必要である

2、團員をより良き公民に養成するため

3、青年團運動を通じて國際的觀念を養成する

4、職業的指導及び技能の向上をはかる

5、青年團員の教養を高める

6、事業計畫が不完全である故變化に富んだ事業計畫を立てる

7、すべてのプログラムは左の三つの要素にする事が必要である

A、樂しむ事が含まれている事

B、何かを學ぶ機會を與える事

C他人又は社會に對して奉仕をする機會を與える事

第三章　民主的青年團の要素について

1、青年團の目的が團員に理解される事

2、團員の數を少くして團員がお互に知り合う事

3、委員會を組織（各部門）し其れに青年團員が協力する事

4、青年團の役員は團員の選擧により選ばれる決議機關は總會をもつてする

5、お互に尊敬しあいすべての團員が團に對して忠實であり同じ氣持を社會に對しても つ事が必要

第四章　青年團の運動を活發にする爲には如何にして事業計畫を完全にするか

1、職業方面に關するプログラム

A、青年團に於て職業の撰擇等を指導する要素の組織を設ける

B、職業的方面の座談會等を開催して資格又は職業等について話し合う、殊に養蠶方面は必要

2、結婚或は家庭の問題についての計畫

結婚問題　家庭問題の解決するのに經驗資格のある人に相談相手になつてもろう

3、教育に關する事業計畫（如何に青年團員の教養を高める事が出來るか）

A、見學、視察旅行

B、團員相互に話し合う機會を設ける。それには講演會を開く事も良いがそれより我々の實生活に關係ある問題について討論する

4、社會に對する奉仕の計畫

A、町村の行事に參加、お手傳

B、町村の圖書施設の完備

5、健康衛生に對する事業計畫

A、健康相談所を設ける

B、衛生知識に對する講習會及び講演會特に性教育は必要

6、報道情報に對する計畫

A、青年團の内容又は運動を徹底的に宣傳する

他の青年團と連絡して計畫案等を交換する

7、人生哲學に對する計畫

A、政治、宗教に對する問題を話し合い檢討する

以上

時報に就いて

手塚瀧澤嘉和

西鹽田時報は村民全体のものであり村民の有の儘の姿を映す鏡でありそして心からの聲であり叫びでなければならぬ、老も若きも男も女も盛り上る息吹と力とを餘す所無くこゝに反映し其の中より愛すべき鄉土西鹽田の貴に在るべき姿を見出し又之を指標として新生西鹽田ひいては再建日本の雄々しき躍進に寄與する所あり度くと念願する次第である。新憲法の施行に依つて吾々日本國民はこゝに思想及び言論の自由を全面的に與えられたのであるが、よし之が與えられた自由であつたにせよ祖國再建の重責を負う吾々としては此の正しい自由の意味を十二分に行使して些少なりとも之が前進に一歩を加えるべく努力しなければならぬのである。

一、民主進歩的向上

民主日本といゝ平和日本、文化日本というが、何れも言うは易く、行うは難い、吾々は敗戰に依つて前例なき混亂と昏迷の裡に追い込まれたが新憲法施行という劃期的一大事をも含めて暗夜に一燈を得、更に日本の前途と國民の心に明らかな光明を点ずる結果となつた。然も此の光明も其れ自体決して萬事の解決をもたらすもので無く唯虚を排して理想を繪畧を斥けて希望を與見させて呉れた に過ぎない。

然して此の理想、この希望も亦日本國民自らの手自らの力で築き上げねばならぬ事を思う時、吾々は熱々燃え盛る情熱と不抜の決意とを以て一民主日本再建の方途如何、然して之に通ずべき吾々自身の在り方如何に就て眞劍にしかも深刻に考え又考え抜かねばならず、更に亦之を余す所なく卒直なる意見、熱烈なる叫びとなつて表明せらるべきものであると考える。新生日本の進むべき道は決して單純なる一本道ではなく政治、文化、經濟其の他諸般の分野に於て充分なる研究が密く然も翠く押し進められなければならぬのである。

努力と研究なき所には決して健全なる意見も思想の發展も生じ得ない。若しありとせば其れは最も唾棄すべき空理空論に外ならぬ、手段方法は多々あろうが徹底せる研究心と積極的向上心をこそ緊要不可缺なりと信ずるのである。私は期待する。

特に青年諸君この若き世代の旺盛なる研究心と之に基く活潑なる意見に依り西鹽田紙上に一大討論會の現出せん事を行き過ぎ、未熟等は子を恐るゝ事なく勇敢、大膽に自己の所信を披瀝するに努めようではないか

二、女性解放

新憲法の施行によつて多年壓案の男女同權主義が急速に實現を見たのである、之は何人も認める處に與えられた男女同權であり女性解放である、之が眞の實現は民主の大道に沿つて女性自身が自らの手で自己の教養體質の向上、充實に邁進することに依りての伴わない自由は無い、無責任なる言辞は單に混亂と無秩序を招來するに役立つだけであるという事を銘記すべきである。ひたがえつて亦讀者は他の意見を聞くに當りては其の儘を以て直ちに之が正讓虚なる態度を以つて之が批判檢討に勉むべきであると思う。然して茲に於て意見を生ずる時は、更に又公明正大なる態度と實任ある立場に於て表現せらるべきであつて決して陰つなかげ口等を以つて云々すべきではない。かくして責任ある意見と公正なる批判と兩々相俟つて西鹽田は眞に明朗活發なる進展を遂げ得るであろう。

代を背負う者は青年であり青年を率いて行くは嚮う女性の力である。

西鹽田紙上に女性の聲の旺溢せざる限り女性解放の道尚遠しの感を拭い去る能わざるべきを一

此處に附け加える事は自己の意見には絶對責任を持たねばならぬという事である。責任

任なる言辞は單に混亂と無秩序を招來するに役立つだけであるという事を銘記すべきである。ひたがえつて亦讀者は他の意見を聞くに當りては其の儘を以て直ちに之が正讓虚なる態度を以つて之が批判檢討に勉むべきであると思う。然して茲に於て意見を生ずる時は、更に又公明正大なる態度と實任ある立場に於て表現せらるべきであつて決して陰つなかげ口等を以つて云々すべきではない。かくして責任ある意見と公正なる批判と兩々相俟つて西鹽田は眞に明朗活發なる進展を遂げ得るであろう。

明るい村に

野倉池田米治

夜半夢さめて靜かに錯雜な世のひしめきを思い祖國の新生に心を傾け鷄鳴に夜明けの近くを思いつゝ眠らんとして床に閉えるは私一人の近頃の狀態ではないと思う

時代は荒れて美は失せて行く精神的にも又物質的にも、上田の町を歩いても物品の高い事交換所の品物を見る時に、日本經濟の破れ行く有樣を國民の生活苦を特に物語る感がし、町行く女の華々しき姿と色失せた人々の顔を見て只一人暗き心境となるのであります。我々青年は斯くなる時代を良く把握して一刻も早く此の亂れたる世相を救わんが爲には文化人として世の中に巣立つて行かねばならない と思います、なぜならば戰前一等國民を誇つた日本人が武力に價値づけられ、空想の文化が

今こそその眞實の姿を露骨に表わして居る證ではないだろうか、今回政府が取つた六三三四の學制改革は日本を完全なる民主國にし支配される者、支配する者と、別々の教育体系であつた過去の出世教育、個人々々の性格と職能を考えなかつた教育方法を改めて、貧富男女の差別なく、皆同じ聲の疲れに鞭も動かず

七月中の村内配給物資

役場配給係より

イ、ココアキャラメル二ヂー

七ヂまで、總量七三〇箱

ロ、廿二年度產米供出報奬第三次配給　總点數五八二点

一、主要食糧新購入券について

農林省令に依り購入券制度が變り既に受配者の皆樣の御手元に御配布してある新通帳に依り八月一日より實施致しますから現通帳は使用出來ません。人員增減の增合は必ず通帳を役場に提示し人員及び配給量の檢印を受けないと受配出來ません。月毎の人員檢印の無き場合も受配出來ません。尚特別の理由なき場合は紛失しても再交付致しませんから御注意下さい。其の他勞務者用特別食及旅行者外食等については役場に御連絡下さい

二、轉出時の申出制度について

左記に示す点數制により米の報奬物資に準ずる物資が配給せられる

大麥　一俵
裸小麥　一俵

三、供出リンク用衣料又はゴム製品

左記に示す点數制により米の報奬物資に準ずる物資が配給せられる

大麥　一俵
裸小麥　一俵
馬鈴薯　一俵

町村長に提出しなければなりません。主食自家保有者は法定消費者配給証（二合五勺）を食糧公團へ、殘余を記入供出票に加算し買渡した後でなければ證明書の發行を受けられません。一部保有者も右に準じます。申告例及買渡し等の爲證明書を受けるの日時を用意しますから轉出を希望する方は希望日の前に手續を成される樣にしてください。その他御不審の点は役場に御連絡下さい

三、昭和二十三年度衣料切符について

特に皆さんに關係ある事のみ御知らせします

イ、番號券一、二、三、四、五、六、七、主食配給停止について

ロ、完遂供出　九月末日迄

欄家庭

『茄子料理』

手塚初橋芳月

○茄子の更料あげ

藥味（卸し大根

○ボイルド、エッグ

ブランドエッグソース

（中茄子、バタ、小麥粉、鹽、胡椒、スープ、玉子）

中茄子の皮をむき縦に庖丁目を程良く入れて水に入れあくを抜き鍋にて、スープをかぶる程入れて鹽少し入れ茄子がやわらかになる迄煮ます。それを皿に盛り次にエッグソースをかけてすゝめます。

エッグソースの方法は大匙一杯のバターと大匙一杯の小麥粉を火にかけ焦つかぬ樣にかきまぜふつ〳〵煮立てますのを程として、茄子をゆでたスープを少しずつさして、どろ〳〵の濃き汁にに仕上げ、鹽、胡椒を加えて味をつけ、玉子の黄味を混ぜ合せます。

前號の筆者初穗さんは初稿さんの誤でした、編集室の落度を深くおわび致します

○茄子ほしするめのふくめ煮

茄子の皮をむき縦に二つに切り又縦に細かに庖丁を入れて水に入れあくを抜きます。それを水煮をきつて油にていためだし砂糖と少しから目に醤油をさして、茄子に良く味がつくまで煮立てます。

いかは水の中につけ、程良い大きさに切り、だし砂糖醤油にて汁がなくなる迄煮

馬鈴薯の保有量を有する方はその期間の長短に拘らず、八月十二日より保有期間主食の配給が停止せられますから御諒知下さい

○

完遂　二点　三点　〇、五点
超過　四点　六点　一点

供出期限
イ、早期供出　七月末日迄
ロ、完遂供出　九月末日迄

文藝

○詩

土

野倉曾根久子

ほの甘く流れた心
私は柔かな草の上に
腰をおろし
じつと目の前の土を見つめた
時代の變遷世の盛衰をよそに
悠久から悠久へ
あらゆる先物を蔓えゆく
土もみよ
其の何ら飾り氣ない素朴な姿には

無限の愛さと高らかな希望が感じられるではないか
あゝ遠く祖先から愛しきた土
我等は素朴な土を守り
土に感謝し土を尊敬して
土と共に生きて行こう

勤勞の過程

東前山　池田志津

私達は勤勞の中に呼吸し
多忙とたゝかう
そして思う一日一時の靜もない程に
勤勞の中にうかれし身を
休める時
夢ばざれは退き
考えざれば進ず
私達が凡ての瞬間をして

身を湖畔に寄せて

T A 生

一、高原の黒土ふんで
バスは走る我等をおいて
小丘に一茶の宿たずねん
草ぶきの粗家おごそかに
俳聖こゝにおわしかと

二、高原を想わす
熊笹、白樺の稍
心なく振りかえれば
濃緑の落葉松
右は黒姫左に飯綱の峰
朝霧に末ださめず
高原に見る

三、夏ソバの坂路
樹間を縫うて足取り軽く
重いリュック霞夏の大陽
汗ぬぐいつゝ野尻路を
急ぐ

○短歌

市村やすよ

危くもかえり來にけりこの命
四年を迎え胸迫るあり
大いなる荷を枕邊に妹は
夢はせるらし美の山
雨晴れし緑の木々に色映えて
百日紅は咲き初めにけり

前號の筆者初穗さんは初稿さんの誤でした、編集室の落度を深くおわび致します

○短歌

市村やすよ

危くもかえり來にけりこの命
四年を迎え胸迫るあり
大いなる荷を枕邊に妹は
夢はせるらし美の山
雨晴れし緑の木々に色映えて
百日紅は咲き初めにけり

齋藤忠

勉強のひとときせ涙もどかしも、算盤はじくふしくれし指
道端に菜の小麥も芽吹きを
尚も降り次ぐ雨に待なし
うつし世にあらぬと思う山燕
舞い夕雪の赤く燃えて

池田志津

一日の苦勞終れり今日も又
友を偲びて身を休める
一元夜の月の光のあざやかに
人ゐぬ庭を歩む靜けさ

野倉曾根久子

先料をやし鍬先に夏畑の草の
根張は易く切るゝもの

山田さと

今日も又降りつゞく雨に
はぜかけの小麥もついに
芽ぶきたりとい

みゆき

喜れなずれ勝邊に幼き子等と
居てこの久々の心なごみよ

向上の過程
進歩の過程
そして一日の中に有効なる過程を得たい

眼

横囊

▲身の程を辨えない理想の故に幸の種を蒔き不幸の實を獲る者が多い。

▲幸福と言う事は誰しも望む所であるが、非觀的の幸福と容觀的の幸福と二つの見方があると言えよう。後者は別として前者の確立は難事に見えるが氣の持よう一つで容易であると言える。

▲何處の隣誠を耳にしても嫁いだばかりには皆良い隣誠であり非觀的に正に幸福の到來であるが二年三年と經過するに從い客觀的の幸福は存在しても、主觀的には必ず多少の差は有るが憂慮が伴なつている

▲自分の産み育てた子でも時には思いの儘にならず、憎い程であるから、人の育てた嫁と姑なら當然であり、其適点の多きを以て無理が通るが、そも〳〵無理があろう。

▲樂人は樂を知らずとか、有る程度幸と不幸の差はその人が人生を樂しく明るく見るか敵意を抱いて陰氣に眺めるかの差であると言える

▲何れにせよ幸福兩者確立の要は、個々のヒューマニズムの根本精神に基ずき立場の熟慮と、溥愛の理解熟慮に待つ外はあるまい。

乳色のとばりはおりてにぎわいし野尻の湖の夜は更けてゆく

野倉SA生

ギヤマンの小さき瓶になでしこを一輪活けて心ゆとりジーと鳴く松蟬のあり柿葉蔭麥打つ我にあつさ増し來て

編集後記

○日毎の雨には實に閉口だカフレはカレたで小言を云い、降れば降つたで又不平さて〳〵世の中はまゝならぬものだ。

○本村農業協同組合も村の元老各位のなみ〳〵ならぬ御努力により最近誕生した此段立派な發育を望んでやまない。

西塩田時報

第18號

發行人　眞田勝人
編集人　佐藤直道
長野縣小縣郡西塩田村手塚
發行所　西塩田青年團
上田市馬場町
印刷所　秀信社

衛生班の設置と傳染病豫防に就いて

◎衛生班の設置と目的

鼠族その他の昆虫によつて媒介されます傳染病は最近著しく減少を示しておりますが、尚傳染病の發生時期に至りますと多數の患者をだし又相當數の磯牲者もだしております。

我々の大敵と云うべき傳染病を媒介する鼠族、昆虫（蠅、蚊、虱、蚤、ダニ等）を自分達の手により之を徹底的に撲滅し傳染經路を一日も早く絶ち傳染病發生の防止を圖り、以つて文化的で健康な生活環境を作り日本再建に寄與する目的で長野縣下に設置されました。

◎衛生班の任務

衛生班は一般家庭及公共團体に對し、清掃觀念の普及および指導と協力を求め常に撒布區域内を巡視し、各家庭及其の他公共建築物又は公衆の多數集合する機關で衛生上の處理が不充分である時は必要に應じ殺虫劑を撒布し、又其の場所の物理的處理（排水清掃、埋沒補修及燻却等）を個人又は管理者と協力して行い、なお必要と認める場合は村民の率仕を得て所期の目的を達成致す事になつております。

◎衛生班の編成

衛生班は夏季及びその活發な活動を必要とする季節には次の人員で編成されます

補助衛生監視員　一名
班　長　一名
班　員　四名

この衛生班は川西南部地區（鹽田五ケ村）に一ケ班が編成されております、本村としては班員が一名より常に皆樣の指導に當る事になつておりますから村民各位におかれましても何卒御協力をお願い致します。

左記の点に關しては特に注意して戴き所期の目的達成の爲盡慾なき御援助願い致します

記

一、蠅を取ること
二、蚊の發生を防ぐこと
三、虱を絶やすこと
四、蚤を絶やすこと
五、鼠を撲滅すること
六、屠芥箱は各戸で備えること

次に各種の昆虫により傳染病の媒介經路を記載します。

◎一、蠅

蠅は消化器系傳染病の媒介者であります

消化器傳染病の主なるものは次の通りです。

1、赤　痢
2、疫　痢
3、腸チフス
4、パラチフス

右の四種類の消化器系傳染病は患者又は保菌者の排泄物により汚れた水飲食物、手指、物品、特に蠅等により媒介されるものでありますす。皆樣もすでに御承知の事と存じますが一匹の蠅にはどのくらいのバイキンがおりますか

◎一匹の蠅には三十万から五十万のバイキンがおります

◎一匹の蠅の足には十何万と云うバイキンがおります

◎一番先うまれた一匹の蠅が四月から十月までに増える數は一六〇九の下に零を十六つけた數字にたります。

次に蠅をいかにしたら退治できるか

1、便　所

内部を眞暗にする事です。吸取口の蓋を完全にして落しからのぞいて見ても眞暗で内部が見えなければよいのです、最後に落し口に左肥の際な蓋をして内に蠅が入らない樣にして下さい吸取口の蓋は板で造るのが一番簡單でありますが、ムシロを厚く編んでも結構です。尚は便器の蓋は板で便器にピッタリ合はせて造り蠅等の出入を完全に防ぐ、蓋に持手を付けておくといいです。是れは必ず各戸で作成取り付けて下さい。

2、野外の肥溜も右に準して連かに蓋を造つて覆つて下さい。

3、堆　肥

周圍に廢物又はムシロ等により厚く圍い上部にも同樣に圍い蠅の出入を絶對にふせぎ肥料成分の流出を防ぎましよう

周圍に燐のない堆肥舍も右に準じておこなつて下さい

4、厩　舍

一週に一回又は十日に一回の割合により熱湯を隅から隅まで撒布して下さい

大小により量は違いますが大体一斗の熱湯を使用して戴けばよいのです

5、蛆（うじ）

現在便所に蛆の居る處には熱湯約二升（大小によつて加減）を如露で撒布します

二十分%の蛆は完全に死滅しますから二日ぐらい續けておこなつて下さい。

◎三、虱（シラミ）

虱は發疹チフスの媒介者でありますす、發疹チフスのバイキンは虱の糞及内臓におりますから手でつぶす事は非常に危險でありますす、必ず藥品か熱湯で驅除して下さいわさないで下さい。

藥品は非常に高價でありますが熱湯使用は一番安價で又肥料として害がありませんから安心して使用して戴けます

6、蠅取り

蠅取器、蠅取紙等により捕て下さい、蠅をたいいて殺したときは手でつまないで必ず箸等ではさんで瓶に入れて直接蠅にふれない樣にしてください。

DDT粉末及ケロシン等優秀な藥品も有りますが、之は防疫用藥品となつておりますから衛生班員が巡回して必要と認めた場合は撒布致します。

7、流し尻

流し尻は蠅のよい温床ですから常に完全な清掃を行い蓋をしておいてください。

◎二、蚊

蚊はマラリヤ、デング熱特に最近流行して居る日本腦炎の媒介者でありますから蚊に刺されぬ樣御注意願います

蚊は不潔は水溜や下水及草木の繁茂した處等で棲息しますから、極力清掃につとめて下さい、不潔な水溜や下水は定期的に排水を行い常に清潔に致しましよう

水溜や下水には除虫菊乳劑及石油乳劑等を撒布してもよいです、但し撒布後はかきまわさないで表面に浮せておけばボーフラは完全に撲滅出來ます

◎四、蚤、ダニ

蚤は一番死亡率の高いペストの媒介者であります

ペストについては次でお知せ致します

DDTの撒布が一番効果的です

◎五、ネズミ

鼠は蚤と共にペストの媒介者であり又我々の大切な食糧を食う最も憎いものですペストには次の三種類があります

1、肺ペスト
2、腺ペスト
3、皮膚ペスト

日本では腺ペストが一番多い樣です

傳染經路は患者の排泄物及之れに汚された物品、有菌鼠の糞尿及之れに汚されたもの、蚤及南京虫等により媒介されますから輸入綿花その他の物が來ない間に日本中の鼠を一匹のこらず撲滅しましよう

鼠は共食をする性質でありますからペストで死んだ鼠を喰つて死に又其の鼠を喰つて死に、と云う樣にして順次ペスト菌がひろがり尚ペストになつた鼠にはペスト菌を持つた蚤が導山おりそして我々に傳染しますドイツでペスト患者一人の爲に十何万人と云う人が犧牲になつて死んだ歷史もあります

現在日本で鼠に喰われる食糧は大体連合軍から放出される食糧の全量に相當致します、普通の家庭で一匹の鼠を見付けた時は大体二十匹から三十匹位の鼠がおりますそれでは鼠を如何にしたら捕える事が出來るでしよう

1、鼠は食物や飲水の近い處に必ず巢を作つておりますす

2、鼠は一定の處を通りますす

3、鼠は非常に敏感ですから藥品を各戸別に使用する場合は隣家へ移動してしまいますから藥品使用の場合は必ず部落又は一村一齊に行う事

以上三事項をお考えの上行つて下さい。一番効果的に驅除する事は一村一齊に鼠の巢を搜して從つて食糧（鼠のえさになる物一切）を整理し二、三日間空腹にして置いてから巢穴の中に藥品（アンツー）を用いて實施する事です、この場合死んだ鼠は絶對に腐敗致しません（腐敗する場合は完全に空腹狀態にしていないからです）その他捕鼠器等を利用する事も大切ですからぜひお願い致します

◎六、屠芥箱の整備、其の他

◎屠芥箱は各戸で一箇は必ず備えて常に清潔にして蠅の繁殖をふせぎましよう

◎食事の前、外出から歸つた時は必ず手を洗つて下さい　衛生係より

◎腸チフス、赤痢、下痢等傳染病の疑いがある場合は速に醫師の診察を受け早期發見と適切なる療養措置を受けて下さい

◎川水は必ず清澄して食器洗は必ずやめましよう

◎開放式井水、川水は生の儘飲まぬ樣にしましよう

◎生食を慎み過熟、腐敗している果物はさけましよう

◎暴飲暴食は慎みましよう

◎傳染病の流行地には立入らない樣にして下さい

◎傳染病が發生したら蠅、蚊等は必ず撲滅して下さい

農業會の解散に當りて

前農業會長　黒坂勝

農業會は去る八月十四日を以て法定解散を致し清算事務に入ることになりました。本村農業協同組合の設立は種々の事情から非常に遲れておりましたが調定者の並々ならぬ御努力によつて八月五日設立の認可を受け、續いて八月十四日に設立登記を了して、茲に全村民の總意に基く總合的農業協同組合の發足が出來したことは本村の爲に洵に喜ぶべきことと申されねばなりません。私は不肖の身を以て戰後の農業會長として二年五ケ月の間御厄介になりました。其の間農業會民主化の爲に微力を擧げて參りましたが最近一年間は農協への移行と云う關係の爲、種々束縛せられる處が多く會員各位の御期待に副い得なかつた点の多かつたことを衷心申譯なく思つております。

茲に農業會の解散に當り在職中の御支援を感謝し、新使命を帶びて發足致しました本村農業協同組合の發展を祈り解散の御挨拶と致します。

統制の必要から昭和十九年二月農業團体法に基いて當時の產業組合、農會、蠶糸業組合等を統合して生れた農業協同組合の設立は種々の事情から非常に遲れており、終戰後ポ宣言による法の改正の結果、民主的機構に改められたのであります。しかし戰時に生れた農業會の宿命は遂に解散をすることになり、新たに民主的基盤の上に農業協同組合の設立が計畫せられることになつたのであります。この新發足の爲に農業會が解散すること

○

挨拶

農業協同組合發足に際し

組合長　武田市左衛門

今度村の農業會が法律の定むるところに依りまして解散となり農業協同組合が皆樣の御盡力に依り全村一致の体制のもとに發足しました事は村の將來御互の爲の慶ばしい限りであります、私が組合長として不肖をも省みず遂御受けした次第であります、元より短才無知重責を負う事は容易の業ではないと思いますが偏に組合員各位の御支援を御願い致します

申すまでもなく農業協同組合は生產、消費、金融を始め全村の經濟を負つて立つべき頂上の使命の上に立ち且つこれが健全なる發達を遂げると否とは農村の隆昌を左右すると云うも過言ではないと存じます、殊に來たるべき農業恐慌に直面して組合の健全なる發展に最善をつくし度いと念願する次第であります

幸當村に於きましては過去の產業組合、農業會共に敏腕なる施策の下に過しい歩みを進められ他村に冠たる聲望を纏め得たのも今は健全なるの一言に盡きます。身動きも出來ぬ重患でも征服出來るものと確信致します。

『病は氣から』と諺を聞く迄もなく病氣の半分は氣の持方にあります。

病氣を征服せよ、人生の最上の幸福は健康で明るく暮す事です。併し健康が續くと自然その幸せを忘れ勝です。私達は病氣にかゝつたとき、始めて健康なる事の有難さを感じます病氣に罹つたら神の御試しとして靜養の機會を與えられたと考えて、病の原因と治療を良く心靜かに反省する事が緊要です。醫師に診て貰うのも良い。要は自分の氣力で治そうと言う氣持その信念が必要です。輕微に醫師に見放された私でも今は健全なるの一言に盡きます。身動きも出來ぬ重患でも征服出來るものと確信致します。

『病は氣から』と諺を聞く味つて見るべきです。農村の食糧增産に勵む我々は、殊の外充分と考慮し健全なる體力とそして氣力の下には、明るい樂しい平和が訪れて參りません。どうぞ隊員を目前に、張り切つて健康なコーラスで現在の暗黒を吹き飛ばそうではありませんか。

山林の伐採届は十五日前迄に

森林組合へ

戰後に於ける荒廢した林野の狀態を急速に整備して森林資源の保續を圖り治山治水の完璧を期して民生安定の基礎を確立しなければならない現狀に鑑み、現在の資源を最も集約的に活用すると共に伐採跡地は速かに復興を圖らなければならないので其の狀態を把握する爲、軍政部よりの指示により民有林伐採報告を當手十五日前までに提出することになりました

用紙は森林組合にありますから山林所有者が倒出日の上御提出下さい

（森林組合）

筆隨・感隨

仙人掌（サボテン）とビルマ人

竹内善吾

俗諺に臭きに居るものは臭きを知らずと言うのがある。これは人間の嗅覚が臭氣に狙れて終つたことであり、朱に交れば朱となる等は人の心が周圍に影響されることを言つたものだろう。住めば都なんてのは心身共に環境に泥んで良く同化したことの表現でもあろうか。

衣魚除に樟腦や長持の中に樟腦やナフタリンを入れると臭を嫌つてか逃げ出して暫くは居なくなるが數週にして又中から衣魚が出て來る、蟲害の量を增すか種類でも變えないとその効果を留めないと言われている。

高山植物は一般に優性で根が長く花が比較的大きく葉は色素にとんでいる、けれどもこれを平地に移すとこうした特徴を段々失つて平地の植物と同じ樣な形と色を持つて終う。

×　×　×

生きて行くと言うことは外界の變化の中にどんな風に耐えて住心持良くして行くかと言うことである。

尤も人間はこれを意識してやり他は自然にそんな結果になると云う差はある。何れにしても生物自体としては自然界への順應態度である。そうして自然界の變化に適應し切れなかつたものは亡び滅びて行くより外に道はない。自然界の變化の如何に多いかを考えると生物の多樣性も亦故なきにあらずである。

×　×　×

ビルマの乾季は内地では全く見られぬ暑さと低濕であるこうした氣候が生物に影響の無いことはない。元來生物は濕氣が少なければ少い程、氣温が高い程水分の發散を多くして体温の調節を圖つてる。特に恒温動物はその作用が顯著である、然しこれが余り顯著に行われたんでは体軀の消耗多く良い結果とは云えないとはいえ水分の發散少く体温の上昇を來したんではこれ亦体力の消耗を結果する。その何れが生物体に取つて有利だろうか。結果論的に見ると水分の發散を少くした方が良さそうである、先眼を仙人掌に向けて見る。

×　×　×

仙人なるものにお目にかゝつたことがないので仙人の掌があゝした格恰をしているかどうかは知らないがユーモラスな風体は誰にも一應愛好されるもの一つである、彼等が常に生育して居る、無水に近い環境に在つて生長と生活の多分を保有するには適取した水分を發散せしめないで置くより外あるまい、体裁を少くし（葉を針にしてしまつたり）氣孔を少く裏皮を厚くすると言う樣に、歩行の出來ない彼等に消極的適應が余儀なかつたろう。

無味乾燥の中に長く育つた仙人掌の哀れにかわり果てた姿、凡そ仙人掌の姿かも知れない。

×　×　×

仙人掌好は兎も角複雜怪奇の相貌を供えたものに水牛がある、眞赤な泥水の中に鼻十頭頭丈出して悠然たる姿は正に壯觀たるを失わない。

この水牛には元來汗腺が無く暑い時は水に浸るか日陰で凌ぐんだとはジヤワで始めて聞いた話である、あのような大きな體で流汗淋漓を來ましたが、補給する水量たるや又莫大なものであろう。

×　×

その水牛と親類筋でもあるまひが、ビルマ人は汗の出し方が少ない、水牛の黒さには少しく及ばないが、白い所は足の裏丈、日中は殆んど日陰で寢ころんでいる、汗の出る程働かない長い間の習慣が、遂汗腺の退化を來たしたのかも知れない。汗を拭く必要も無く、隨つて手拭の必要も無い。全く便利に出來ている。

高温乾燥に處して、そのよろしきを得た動物たるを失わぬ

×　×

こうして暑熱性動植物は体内に水分の絶對量の少く、然も生活の點に常時使用される遊離水（体内にはこの遊離水と結合水と二つの形で水分があると言われている）が少なく、この遊離水の少ない程外界の變化、特に高温に對して抵抗力が强い、ロンジー一枚で髭冷えの下駄も、風邪も、日本人より少いかに私は觀察していた。

仙人掌も水牛もビルマ人も共に自然界に良く順應してその所を得その力に應じて生存を續けて居る、自然界良く調和のとれたものである。

×　×

神民に告ぐ

X・チン

チン惟うに汝神民近頃とみに神を輕んじ天國をたがうの弊風におかされたるは一人チンのみならず天の主の神罰變罰をつつらせ給う眞因なり　アーメン

斯くの如くに推移せんか天國の安定を確保し以て世界の平和に寄與せんとする天の主の積年の努力は悉く水泡にきすのみならず、天の主を自殺に導くの恐れなしとせず、よつてチンは當に貪慾なる汝神民に告ぐアーメン

チンは心中軍犬より生まれ出でたる天使なるぞチンが大先輩キリストは聖母マリヤが夢を見たゞけで孕み而して分娩されたるものなりさればチンが心中軍犬より生まれ出でたるを笑う奴は犬より劣る天國に昇れぬパチアタリ者なるぞアーメン

新約聖書マタイ傳においてキリスト曰く『汝ら己のために財寶を地に積むなかれ虫がくつたり、さびたり盜まれたりするべし、みよ空の鳥は播かず刈らず倉に收めず、なれど天の父はこれを養い給う、又み野の百合はいかに育つかを勞せず紡がざるなり、汝ら人間はそれにまさる者ならずや汝らが天の父は凡て汝らの必要な物を知り給うものなり、然らばそれらのものはすべて汝らに加えらるべし、汝らよろしく財寶は天國に積み明日のことを思い煩わず、隣人を愛し汝の仇を愛し無慈悲で働き續けよ』アーメン

汝神民過去においてチンが屢忠言の聲を喰う術を知る片山の一門「ガク」とやらを援けて同じく天の主の番犬たるシンミンシュコッ狂をも援けしかのみならずスポーツ演藝エロ文學におぼれるはチンが深く喜びとせしところアーメン

しかるに汝ら最近赤にかぶれ口ぴるといわずホ、といわずコンマやはいわずもがなハンカチネッカチーフに至るまで赤を用い且だしきはキッスしても落ちない口紅を好んでと知り神を恐れぬ勞働者共に用い稅金でふくれたナスやキウリの値下りでぼをつり事前供出でむくれ物を買う時に驚きサイフや貯金帳をのぞいて唸り顏をし戰爭を嫌い民主勢力の世界的急增を憎むチンが同志を疑うは天の主とその番犬とを恐れぬパチアタリ者なるぞアーメン

いまや天の主の番犬たる同志はブル達と有形無形の相互援助同盟を結び（うそと思つたら上田における尾崎の演說の必要な物を知り給うものなり、然らばそれらのものはすべて汝らに加えらるべし、汝らよろしく財寶は天國に積み明日のことを思い煩わず、隣人を愛し汝の仇を愛し無慈悲で働き續けよ）アーメン（民主的という不都合を着々と排し米の國のエンゼルにすがりバン〳〵政策と呼ばれる外資の導入を計り赤を先頭とするパチアタリ共のポーウ害を排除し公務員法を改正して團結權、ヒ業權をうばい各已ゲキ破の戰法をとり、財寶を天に積ましめ次には一般勞働者中の神を恐れぬ者共のエロ文學におぼれるはチンが深く喜びとせしところアーメン

しかるに汝ら最近赤にかぶれ口ぴるといわずホ、といわずコンマやはいわずもがなハンカチネッカチーフに至るまで赤を用い且だしきはキッスしても落ちない口紅を好んでと知り神を恐れぬ勞働者共に用い稅金でふくれたナスやキウリの値下りでぼをつり事前供出でむくれ物を買う時に驚對し供出は當然大超過させ、生まれ强盜遊ムスリカッパラいだという邪念に迷わず買う物はたとえ犬ヤミでもがまんをなし、愛する物はすべて犧牲を考えず、公定を嚴守し、若し公定にも達せざることあらばその原因は政治のしくみ惡しき點とは夢にも思わずたゞ〳〵愛の足らざるを恥じ原始人を思いて家なければ樹下衣程裝っていてもろうが、實質的にいかなる相異が見い出されるであろうか

これらの人は陣笠の用語を用いても惡くはあるまい、なぜならば、かゝるんですらこれを容易に理解し難いのではなかろうか

諸々の世間を見て

山田御納戸色

現在の日本再建の爲には經濟の計畫性と合理性が必要である事は誰しも明かに知る事が出來るであろう

終戰後二三の内閣が弱られて、これはその主義經濟においてのみ可能とされたからであろう

過去における國有國營は官僚によるものであつて不能率であつたが現在の國有國營は民主化の人民組織によるので、全く異るものと言う人々もあるが、文字通り受け見るならば成程裝っているであろうが、實質的にいかなる相異が見い出されるであろうか

これらの人は陣笠の用語を用いても惡くはあるまい、なぜならば、かゝるんですらこれを容易に理解し難いのではなかろうか

戰爭を放棄したわが國民は今だにロシア語であるカンバニアの語を用い、これを耳するが如き言にまどわされず、一人當り一万圓以上の稅金の用意をなし（金なくば衣類、家具類ヤミ成金の隆興ファッションに出して耳を揃えるズムを恢弘し、速かに彈壓を強化し外國にイエ關しい取つて天國の榮を保全せんことを期すアーメン）近く必ずやつてくる凱華には赤だけを排し、他はいづれに投ずるも五十歩百歩の天國への道なることを無くなるなどという石川五右衛門の醜見したる公式を破るが如き言にまどわされず、一再三再四確認し肝に銘じおくべしアーメン

天の主の御愛天國にありチンは汝神民の民共愚鈍に信イしプル及び政治ボス高級官僚の貪慾時使用される遊離水（体内にはこの遊離水と結合水と二つの形で水分があると言われている）が少なく、この遊離水の少ない程外界の變化、特に高温に對して抵抗力が弱い、ロンジー一枚で髭冷えの下駄も、風邪も、日本人より少いかに私は觀察していた。

公民館の役員がきまりました

去る七月三十一日各種團体館長　宮瀬峰壽
機關代表者の協議會に於て本村公民館設立に關し御協賛を戴き、降つて八月二十一日第一回委員會を開催、館則の制定、役員の選任をなし此處に待望の西瓜田村公民館が發足しました。今秋には開館式を擧げ度いと考えて居ます。之が運營の方針などにつき皆樣の御意見を賜り度く存じます役員に付ては種々なる方面より推薦あります處取敢えず決定の分をお知らせ致します。

副館長　竹内敏吾
委員　武田かたえ
委員　常任委員
十人　中村忠人
武田市左衛門
新町　宮澤兵部
宮下榮法
竹内博
西前山　吉澤嘉治
手塚　石川信悟

青年よ叫ぼう

Y S 生

「光陰矢の如し」とは昔からよく言われた言葉である、我々青年の一日一日の生活は將來又現在を負つているものであると思う

デモクラシーは我々に今までの封建思想のあらゆる壓迫から自由を與えてくれた、當初はこの自由をはきちがえた爲、社會から、青年に對する惡評がいろ〳〵あつたが知れないが社會も青年期には行き過ぎが多くて、反省があるものだと認めてくれる一方惡評するだけでなく光を與えてくれなければならないと思う。現在は惡評がすらいで來ている。これは「反省した我々青年が眞に平和な文化日本を築く實任は時代の若い青年に有るんだ」と深く自覺したからではないでしようか

人間が道德上の行爲をするにあたつては其の行爲に對し義務とその實任を負わなければならないことは、明らかである。であるから理想を持つた我々青年も社會に負けずに行き過ぎが多いかも知れないが常に反省し、實任をもつた所の公明正大を叫ぼうではないか

人口動態

（六月分）

◎出生の部

出生者氏名　出生年月　續柄

紺や村　小池　五月　增夫長女
野倉　荒井良子　亮三　東前山　竹内　由久
東前山　竹内　鐵治　手塚　齊藤　とり

（七月分）

西前山　吉澤惠美子　十人　廣瀨　和雄　久男長男
手塚　若林　信廣　東前山　竹内　和彦　長男長男
山田　竹下かよ子　手塚　西澤好太郎　保男長男

（六月分）

◎死亡の部

東前山　龍澤　金井　新町　小福田寅作
新町　福田　敏　手塚　齊藤國次郎
西前山　宮澤　敏子　池田　龍吉　野倉へ　屋代町より
黒坂　大六　東前山へ　山本千代子　東内村より
伊藤俊雄　手塚より　伊藤久美子　富士山村へ
山岸　貞德　殿城村へ　畑中喜久代　手塚より
山極　直衛　手塚へ　上伊那郡中澤村より
管沼　巖子　神科村へ　竹内　一子　東前山より
白石　寅一　安原　手塚より　市川　君子　別所村より

（七月分）

池田　龍吉　額下のぶえ　東前山へ
山本　千代子　東内村より
伊藤　俊雄　富士山村へ
畑中　喜久代　手塚より
管沼　巖子　上伊那郡中澤村より
神科村へ　竹内　一子　東前山より
白石　寅一　安原　手塚より
市川　君子　別所村より

（七月分）

◎婚姻の部

高橋　常雄　小諸町へ　成澤かなえ　東前山より
溝治　長久保古町より　小山あやの　手塚へ
星合億右エ門　新町より　宮越　本　龜津村へ

皆様へのお知らせ

民生委員法施行に就て

役場厚生係

終戰後の混然たる社會事情の下、多數の戰災者、引揚者傷痍者、在外留守宅家族、其の他の生活困難な人々に對し國として各種の保護をなすことを當面の目標として、人權尊重と言う立場から、社會援護を國の責任として實行して參る建前で、概に、生活保護法が新しい畫期的社會立法の一として施行され、民生委員の手によつて實行に移されて居ることは、皆様の御承知の通りであります。

然し乍ら、この援護の問題は實に至難なる事業であり、且つ又、一時もみのがすことの出來ない重大なる社會事業の一として、益々强化されなければならないのであります。その意味に於て、昭和二十三年七月二十九日民生委員法が施行されました。

これは援護の第一線機關たる民生委員の活動が、如何に新日本建設の大事業の一翼を荷いつゝあるか、その重要さを如實に表わした法律であります。

此の法律がその立法の精神を生かして立派に活用されるか否かは一つに懸つてその運用にあります。法の運用に當られる方々は勿論廣く一般の人々がよくこの精神を理解せられ、本村に於ける援護事業に御協力下されるよう希望しこゝに時報の一端をかりて民生委員法の內容をお知らせ致したいと思います。

民生委員法は生活保護法に基き活動する民生委員に對し規定された法律であります。從つて、民生委員は生活保護法におきましては、市町村長の補助機關となり、又兒童福祉法におきましては當然兒童委員に充てられることになつているので、それ〴〵生活保護並びに兒童福祉の第一線機關として活動することになつておりますし、このほか、民生委員は一般に共同社會の世話役として、其の職務は現下の社會情勢上ます〳〵重要性を增し、國民生活と密接不可分なる關係を有するに至つたのであります。

次に本法律の內容の主なるものをお知らせしますと、

第一に民生委員の選出方法の民主化をはかつておるのでありまして、民生委員の推薦母体たる民生委員推薦會の構成及び選出方法を民主化し、併せて民生委員審査會の構成をも極力民主化いたしております。

第二に推薦された者が不適當であると認められた場合には、縣知事は民生委員推薦會に對し再推薦を命じ得ることとなつております。

第三に民生委員たるの資格要件は左の通りです

(イ)公民權を有すること。

(ロ)人格識見高く社會の實情に通じ、且つ、社會福祉の增進に熱意があつて、兒童及び姙產婦の保護保健其の他福祉に關する事項について相談に應じ、指導し得る素養を有すること。

(ハ)職務遂行に相當の時間を割き得る余裕を有すること。

(ニ)本來の職務が多忙のため若しくは、高齡病弱のために民生委員としての職務を行うことの困難な者又は、破廉恥罪等民生委であるにふさわしくない非行のあつた者は適當でないこと。

(ホ)議會の議員官廳又は、地方公共團体の職務は適當でないこと。

以上五つの要件の備わつた者を推薦致しますと、民生委員審査會に於て審査し、適當と認められた者は厚生大臣から委囑されるのであります。

第四に特別の理由がある場合には、民生委員は任期中でもこれを解囑出來ることゝなつております。

第五に民生委員は、その職務を遂行ずるに當つては、個人の人格を尊重し、その身の上に關する秘密を守り、人種信條、性別、社會的身分、又は門地によつて、差別的又は優先的な取扱をすることがあつてはならないと規定されております。

第六に民生委員の任期を三年としてあります。

第七に縣知事は民生委員の指導訓練に從事する專門の吏員を置かなければならないことになつております。

以上簡單に民生委員法の內容についてお知らせ致しましたが、中々民生委員の仕事は重要なる職務だけあつて、其の運用も亦至難であります。

村民の皆様は、民生委員の職責の如何に重大なるものであるかを御理解下さいまして本村に於ける援護事業發展强化の爲に御協力をお願い致す次第であります。

尙國家は敗戰の結果から生じた生活苦の人民に對し保護をなすことは、當然のことであつて、前述しましたように責任を以つて最底生活の保障をなして居るのであります。種々御相談したい方は、擔當民生委員に御相談申し上げて御互いが助け合う友愛の精神によつて明るい村を建設致しましよう。

民生委員法の施行に伴い左の通り民生委員が更迭しましたからお知らせ致します。

西鹽田村民生委員

十人　佐藤　知(新任)
東前山　瀧澤　由廣
西前山　宮澤　兵部
手塚　市村　誠
仝　小池　育
新町　山田　善雄
仝　保科　きみ(新任)
山田　竹下　信廣
野倉　曾根　淸

民生委員退職者

十人　武田市左衛門
仝　武田かたゐ

農政部より

〝麥〟と〝燐酸〟

昔から「麥は肥で作る」と言われて居る程麥には肥料が必要であるが今日の事情では未だ好きなだけの肥料をやる事は望めない

作物は麥に限らず何れの作物でも窒素、燐酸加里の肥料三成分が必要であるが、どの成分が特に必要なのか、その種類と程度とは、それ〴〵の作物により違いがあるばかりでなく、土質、氣候、その他の條件によつて、大きな相違がある。

麥は各種の作物の中でも取りわけ燐酸を必要とするものであるから、それだけに燐酸肥料の効果も大きい。「水稻には燐酸の効き目は少ないが麥作にはその効果は大である」という例は至る處に見られる。

水稻に於ける無燐酸區と三要素との間に收量の差はないが、麥作の小麥では三要素區の收量は無燐酸區に比べて反當り六斗七升の增收となつて居る。ところが、今日此れ程麥に効き目のある燐酸が非常に不足している。隨つて此の不足をどう切り拔けるかと云う事は麥作上非常に大切な事であります。

⊙土質氣象と燐酸

作物が燐酸を必要とする程度は色々な條件と深い關係があるが、中でも最も關係の深いのは土質である。土質によつては非常に燐酸が不足していて、そのために麥ばかりでなく、どんな作物を作つても收量のあがらないという所が相當ある

高原や台地又平地でも、これから開墾しようとする樣なところなどは一般に燐酸の不足が著しいところが多い。しかし一方また燐酸の豐富なところも少くない。一般に「沖積層」と云つて河川の沿岸などは燐酸の不足は見られない。また、いづれの作物も燐酸を必要とする程度は、その土地の氣候あるいわその年の天候によつてちがつて來る。一般に寒い處程燐酸が必要で、暖い處ほど少くてすむ。

寒い處ほど燐酸が必要なのは燐酸が少いほど株張りが惡くなり、それだけ寒害がひどくなるからである。

⊙燐酸不足と麥の品種

一般に小麥は大麥よりも燐酸が少くてすむと言われる。小麥農林六六號、農林二七號農林一六號などは燐酸不足に耐える力が强いと言われている。

⊙燐酸不足と麥の栽培法

麥の作り方を工夫するのもまた燐酸不足對策の一つである播種時期、まき方、土入れ麥踏みなど麥の作り方を少し工夫すれば燐酸不足による減收を少くすることが出來る、播種時期を早めて生育が遲れない樣にして根張りを良くする、又幾分厚播の方が收量が多い。

⊙燐酸の自給資源

燐酸肥料の乏しい今日ではその給源の大半を自給肥料にまたねばならない。堆肥其の他の自給肥料の中には燐酸を多量に含んで居るが、自給肥料は多くの場合習慣的に施されている爲、その中にどれ位の燐酸が含まれているか氣づかないでいる者が多い。

堆肥や厩肥の中に含まれている肥料分は、その材料、作り方、腐熟の程度などによつて相當大きな開きがあるが、普通

窒素〇、二五—〇、七五%
燐酸〇、一三—〇、三七%
加里〇、二五—〇、七五%

の間である、なお堆肥の燐酸加里は一般に腐熟の程度が進むほど含量が多くなる。今かりに燐酸の含量を〇、二五%とし、堆肥を反當二〇〇〆施せば約五〇〇双の燐酸をやつたことになり、これを一六%の過燐酸石灰に換算すると三〆匁に相當する。

堆肥の中の燐酸は全部がすぐ効く性質のもの(速効性)ではないから過石の中の燐酸にくらべていくぶん割引しなければならない点もあるが燐酸を吸收する力の强いところでは過石の燐酸は水に溶ける性質のものであるために土に吸收されるおそれがあるのに對し堆肥の中の燐酸はそんな作用を受けないためかえつて効目が多いと言えると思う、事實堆肥の燐酸は燐酸を吸う力の强い處では特に効き目が多い、但し未熟の堆肥を播溝に多量に施すと麥の生育も害するから、必ず完熟させたものを施すことが大切である。

鷄糞もまた貴重な燐酸肥料の自給資材で、乾燥したもの中には約三%の窒素に對し三五%の燐酸がふくまれているしかし、鷄糞の燐酸は遲効性のものであるから、その効き目は過石の燐酸の四—九割とされて居る。夏季は氣溫が高いため分解が早いが、冬季は氣溫が低いため分解が遲くれるので、鷄糞の燐酸は麥には比較的効き目は低い。

米、糠も燐酸も三—四%含んでゐるから燐酸の重要な自給資源であるが、家畜の飼料として、その糞尿を肥料として利用すべきであるが、直接肥料とする場合多く施すと麥の生理を害するから、反當三—五〆程度とすべきである

草木灰は加里肥料とされているが、たいていのものは一—一、二%すなはち加里の半分位の燐酸を含んでいる

⊙燐酸の施し方

燐酸肥料は施し方により、ある程度その肥効を高めることが出來る。したがつて燐酸肥料の配給の少い今日では、それを上手に施してその効き目を高めることが燐酸不足の重要な對策である。

⊙施肥の時期

燐酸は麥の根張りに必要な成分であるから、必ず基肥として施すことが必要である。これを追肥として施す時は効き目は少くなる

而し現在の狀況では基肥として全量施すことは不可能であるから、手に入り次第にすぐに施すことが必要である。亦完熟堆肥と混合して施すと一層効果が多い

⊙石灰の効果

石灰を施すのは普通酸性土壤の酸度を弱めることが主なるねらいであるが、同時に土壤中の燐酸を作物に効きやすくする効果もあるから石灰を上手に使うことも燐酸不足の補いとして役立つことになる

以上麥肥としての燐酸の効果についてのあらましを述べたが、その根本は堆肥を多く施すことである。この堆肥を基本として過石その他の金肥や草本灰などの燐酸を有効に利用し、一方麥の作り方によつて其不足を補つてゆけば、燐酸不足による麥の減收は、或る程度防ぐことが出來て、その努力は必ずむくいられるものと確信するものである

× ×

本年郡下の傳染病の發生狀況について

—自七月一日—至八月二十五日—

	赤痢	疫痢	腸チフス	日本腦炎	合計
上田	五名	七名(死二)	二名(死一)	三名(死一)	十七名(死四)
神科		一名	一名		二名
禰津				二名(死一)	二名(死一)
殿城			一名		一名
和				二名	二名
傍陽	二名(死一)		一名(死一)		三名(死二)
丸子			二名(死一)		二名(死一)
長久保新町	二名				二名
鹽川				二名(死一)	二名(死一)
鹽尻	一名				一名
長村				一名	一名
中鹽田	九名	二名(死一)	一名		十二名(死一)
川邊	一名				一名
泉田				一名	一名
浦里				一名(死一)	一名(死一)
青木		一名		一名	二名
合計	二〇名(死一)	十一名(死三)	八名(死三)	十三名(死四)	五十二名(死十一)

川西病院の開院に就て

長らくお待たせいたしましたが川西病院も去る八月十日開院式を擧行することができまして川西十ケ村國民健康保險病院として愈々發足する運びにいたりましたことは皆樣と共に喜ばしい事と存じます

待望の外科手術室、診斷室等も略ぼ完備し虫樣突起切除術(所謂盲腸炎)の如き開腹手術も行うことができるやうになりました。また病室等の設備は不備の点もありますが皆樣の御意見、希望等を參酌しながら逐次整備して立派な病院にして行きたいと思ひます

又內科產婦人科の方も優秀な專門醫を近々招聘できると思つておりますので皆樣の御利用を御願いしたいと存じます

尙診療の受附けは當分の間八時より十一時迄となつておりますし、土曜日の午後及日曜日は休みとなつております。但し重症な方や急病の方は時間外でも受付けいたしますので御承知下さい

昭和二十三年八月廿三日
川西國民健康保險
川西病院長
醫學博士　高月　鐵男
組合員各位殿

皆さんへ!!

皆さんは御自身の可愛いお子さんを無責任な人々によつて勝手に監督されている樣な學校にはやりたくない事でしよう。

十月五日の選擧には必ず責任感の强い方だけを選んで下さい。十月五日に選擧される教育委員は皆さんの大切なお子さん方がやがて就學なさる學校に對して絕体的な支配權を持つようになるでしよう、ですからこの委員は賢明に眞面目に選んで下さい。

眞に教育の理想を代表する樣な人を選んで下さい。

村民の皆樣
覺味の秋
リンゴは美味しく安い
東前山
木下果樹園

芦田政令批判

H M 生

國家公務員法が芦田内閣に依り政令として改正施行された之は明かに憲法に反するものであり、農民に對する事前供出割當、作付割當、强權發生活低度の低い事は連合軍最高司令部勞働環境キレン氏の言を讀んでも明かなる事實でもある

公務員法改正により、官公勞務者の團結權、團体交渉權を奪い、勞働基準法及び其の他の公務員法は之に從うものである事が明記されて居る、此の政令が如何にもつともらしく見えていながら間違いであり、農民の絕對反對の聲は高まり、職場放棄、檢擧、罷免は全國に及びつゝある

何故反對するか、今勞働者は働いても働いても食えないそれは物價があまりにも高く賃金があまりにも低いからである一體に生産は低下するインフレは上昇する、生活は愈々苦しくなる、ますゝ生産の低下する、經濟は破局の段階迄に來て居る、だが然之を建直すにはより高度に生産を高めなければならない、そこで最低限度の生活を保證せよと交渉し、あらゆる耐乏を續けて生産復興に闘が續けて來た矢先である

處が政令により最低限度の生活を營むべく賃上の要求も出來ない、八時間勞働を十時間働いても小言も云えない、首切り、企業整備等に反對しても直ちに檢擧罷免等戰時中戰前ファッシズム閉のとつたそれと同じく、前歐州大戰後ヒットラーナチ政權の歩みと何等違う事もなく再度ファシズムの台頭とも見るべきものがある

勞働者の生活は憲法に保證されて居るにもかゝわらず、生活低度の低い事は連合軍最高司令部勞働環境キレン氏の言を讀んでも明かなる事實でもある

今全世界の勞働者は大同團結し「ファッシズム」打倒のスローガンを先頭に自由と平和と平等の聲かな明るい世界を築く爲に闘つて居る、此の戰列に伍し世界永遠の平和を宣言し、眞の民主々義を確立せんとする全國民の九五%を占める勤勞大衆が芦田政令に反對する事は無理もない當然な必然的な出來事と申さねばなるまい

又政令の適用により農村に及ぼす影響は何か？先づ國家權力により勞働運動、農民運動を抑える、勤勞階級の政勢の弱まるに乘じて企業整備を行い大益首切りを斷行する、失業した勤勞者は農村に歸る農村は益々苦しくなる、と總体的に農民は首が廻らなくなつて仕まう、再び破産、借金に相隣し農民の大多數はプロレタリアートに成りドつて行く、國内消費に足りない商品が勤勞者の購買力がなくなるから消化されない（うそだと思つたら街の店頭を見るが良いだろう）物が概にだぶついて居るがちよつくら値段はドがらない、其處で中小商工業者はつぶれて行く、産業が全面的にくずれて行く、外國に依存しなければやつて行けない、此處で民族が破滅するか再び軍國主義者や金融獨占資本家によつてあのいまわしい戰爭を生む侵略戰爭をくり擴げるか（米ソ戰爭のうわさがしきりに流布されて居る今日非常な危險性があると相像せざるを得ない）

かくなるとするならば民主々義はおろか民族の不幸であり民族の獨立さえおぼつかない結果となる事は言を挨つ過ぎに於て何度も發表された資本主義の矛盾とは之を稱するものであり、この政策を强行し、國民に民族を愛する人々と共に戰つて行くべきであろうが、次世を背負う青年である以上政治を作るべきは當然であり殊にこの未曾有の段階にあり混迷せる世相にあつてこそ民主革命の先驅者たらんとする事は言うまでもあるまい▲政黨色と政治性とは區別出來るが諸方を見聞するに、過去に於て、青年團運動として取上げられた有る種の運動が有る政黨的な色採をもつものとされ、しばゝ「大体青年團は修養團体であるべきだ」等と言われた事も遠い夢話でわない、その爲か一般に青年の政治性なる言語に證病の感が有る▲野球熱が高まり青年團も盛んにやつているが、やるのは時代の要求「制約を要す」の然らしめる所で致方ないとして、勞働基準法どころか、婦女子は勿論十五才以下の學生まで勉强もそこゝに野良に引出し、過重勞働をしいる現狀でありながら野球の時間をうみ出す爲にと早起をしたり無理を重ねて音と變らぬ手勞働を惜しまない有樣にも拘らず、諦感に呑まれスポーツに、リクレーション其の他に必要の時間を農村に取入れるには、如何にすべきかと言つた事に、案外無關心の人がいるようだ、前記の樣なことに危險に取んで考える人が一人でも多くなる事が農村の光を增し直接、間接に政治的解決への確たる第一步でもある事は疑いない▲卑怠政治的解決が必要缺件となるが、我々青年の政治表明についても誤診を避け眞劍に討究し持てるアイデアリズムを一日も早く現實に置換したいものである

◇編集後記◇

○虫の音と共に訪れた秋、農田の里は黃金の波に豐年萬作じや、最後まで緒をしめて頑張りましよう。

○傳染病に油斷をしないよう氣を付けましよう。

欄　スポーツ

熱血溢るゝ若人の祭典

本團主催部落對抗野球並にバレー大會

優勝の榮冠は何處へ？

前夜來の雨もからりと晴れて此所百數十名の若人の熱血溢るゝ祭典は開かれた。

當日の試合成績左の通り

◎野　球

第一回戰
山田3－手塚2

第二回戰
西前山13－東前山5

第三回戰
十人18－野倉1
（コールドゲーム）

第四回戰
山田16－西前山2

第五回戰
十人1－新町0

優勝戰
山田7－十人0

◎バレー

優勝　手塚　二位　新町

尙各試合を通じて優秀なる選手を選出來る九月五日五ケ村大會に備ふ

我等代表左の通り

東川　延秋　黒坂　忠久
荒井　時夫　大口　六平
倉澤伊一郎　竹下　正友
佐藤　九六　保科　友幸
市村　晴男　佐藤　嘉人
山極　孝男　中澤　孝男
倉澤　邦美　山極　敦友
岡田九目雄

◎バレー

宮澤　宋子　小宮山タキ
齋藤　敏子　大口ふじ子
中井　榮子　吉池　幸子
岡田八重子　日向　夏子
山極　睦　田村すみ子
竹下　眞枝

榮冠我等が上に　燦たり

鹽田五ケ村連青

野球並バレー大會

九月五日午前九時より鹽田五ケ村連合青年團野球並にバレー大會は、若人の意氣の下に華々しく展開された。初秋の風に波打つ稻田は若人の力闘を祝するが如く、悠々たり。

死闘を期す各村選手精鋭は早やくも戰の坩場に投じられ手の緊迫的な技術に倒れ二位を得たり。一日に亘る歡喜と敢闘の中に大會は終了す。初秋の日は既に決し平和な稻田をかすめる軟かい風に迎えられ堂々歸村せり。選手諸君よ有り難う。際技團上有難たう

本大會の成績左の通り

西鹽田　0002314－6
富士山　0002000－2

◎優勝戰

西鹽田　東
優勝　西鹽田　西　○東鹽田
富士山　西　富　○西鹽田
二位　富士山　東鹽田

東鹽田　0000400303－10
東鹽田　0300010004－4

◎バレー

西鹽田2－0東鹽田
西鹽田2－0富士山
西鹽田2－0別所
西鹽田0－2中鹽田
優勝　中鹽田
二位　西鹽田

（市村記）

欄　家庭

日本趣味の支那料理

炸裡脊（サーリーチー）

材料（豚ロース肉百匁、ラード）

豚ロース肉百匁を八數に切り分けて、砂皿にとり置き葱のみぢん切りを中皿に一杯と、生姜のみぢん切りを茶皿に一杯とを、右の肉にまぶし醬油をかけて其のまゝ浸して置き凡二十分間位してから取り出して、さつと拭いて片栗粉の水溶きしたものを衣としてつけ、ラードで揚げて皿に盛つて供します。

○珍鳩球（チンチーム）

材料（豚もゝ肉百匁、葱白根、生姜、片栗粉、ラード）

豚もゝ肉百匁を八數に切り分けて、砂皿にとり置き葱のみぢん切りを中皿に一杯と、生姜のみぢん切りを茶皿に一杯とを、右の肉にまぶし醬油をかけて其のまゝ浸して置き凡二十分間位してから取り出して、さつと拭いて片栗粉の水溶きしたものを衣としてつけ、ラードで揚げて皿に盛つて供します。

○炸丸子（サーワンズ）

材料（豚もゝ肉百匁、葱白根二本、生ガ一切、醬油中匙一杯、片栗粉少々、ラード）

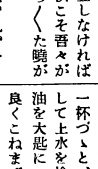
豚の二度挽きもゝ肉百匁をまないたにとり、庖丁にて良くたゝき、葱の白根二本と生ガ一片を細かくきざんだものと醬油を中匙に一杯と片栗粉少々を水溶きして上水を捨てたものとを加えて、良くこねまぜ八數だけに取り分け、それを又五ケ位に分け小さく丸めて糯米を中日位清水に浸したものを水につけ、蒸籠に竹の皮をひき、其の中に入れて釜にかけ、十五分間蒸して皿に盛ります。

○炸丸子

材料（豚もゝ肉百匁、葱白根二本、生ガ一切、醬油中匙一杯、片栗粉少々、ラード）

豚の挽肉百匁をまないたに取り刃打ちをして、葱の白根と生ガのみぢん切りとを中匙に一杯づゝと、片栗粉の水溶きして上水を捨てたものと、醬油を大匙に一杯とを加えて、良くこねまぜ八數だけに取り分け、それを又五ケ位に分け小さく丸めて糯米を中日位清水に浸したものを水につけ、蒸籠に竹の皮をひき、其の中に入れて釜にかけ、十五分間蒸して皿に盛ります。

欄　文藝



詩　湖畔

T A 生

一　大きなリックごとりとドし
　　懐い湖面に視線を投げて
　　小さいボートの爽快レース
　　疲れのひとゝき芝生の上で
二　高なる胸をボートにはせ
　　細いたばこの味さえ知れず
　　踊りこころをおさえてはけば湖畔を靜かに散つて消ゆ
三　小鳥少なしテント家多し
　　思い〳〵の一夜の宿
　　湖畔の別莊屋根のみ出して
　　一夜の宿の勝りて樂しさ

秋立つ朝

竹下　勉

一　秋が來た　秋が白く
　　來て御らん
　　あの遠い山脈の
　　線の細さ美しさ

初秋の宵

T A 生

　　あゝ靜寂
　　初秋の夜
　　流れ來る秋虫の音色
　　宵空の星ド
　　輕く散かな其のリズムと
　　ちぎれ雲に映ずる月
　　其の山は其の峰は
　　鐵城の尾根
　　自然の美は
　　天然の勇にしてそは何
　　遠くは月と雲
　　そして海ほのめく遠聞の通山
　　近くは歌う
　　コーロギとキリギリス
　　初秋の宵
　　あゝ我只寂寞

短歌

みゆき

長雨に古き寺の庭に生ふる
百日紅も色あせて咲く
　　野會　竹內つよし

震災の地に生くる人々を尙降
りつゞく雨に偲ぼる
リクリエーション身輕に興ず
るケリー氏のモダンライフの
標題ひみる

横眼忠義

▲何年も前から問題のサンマータイム制が、本年五月より實施された、農村にて在つてのサンマータイム制はどの樣な變化を與えたか、未だに多くを太陽を時計としている農村であり、夕方のリクリエーションや樣はそれ程實を愛し、眞實の爲に戰つてゆくべきであろうが、次世を背負う青年である以上政治を作るべきは當然であり殊にこの未曾有の段階にあり混迷せる世相にあつてこそ民主革命の先驅者たらんとする事は言うまでもあるまい▲政黨色と政治性とは區別出來るが諸方を見聞するに、過去に於て、青年團運動として取上げられた有る種の運動が有る政黨的な色採をもつものとされ、しばゝ「大体青年團は修養團体であるべきだ」等と言われた事も遠い夢話でわない、その爲か一般に青年の政治性なる言語に證病の感が有る▲野球熱が高まり青年團も盛んにやつているが、やるのは時代の要求「制約を要す」の然らしめる所で致方ないとして、勞働基準法どころか、婦女子は勿論十五才以下の學生まで勉强もそこゝに野良に引出し、過重勞働をしいる現狀でありながら野球の時間をうみ出す爲にと早起をしたり無理を重ねて音と變らぬ手勞働を惜しまない有樣にも拘らず、諦感に呑まれスポーツに、リクレーション其の他に必要の時間を農村に取入れるには、如何にすべきかと言つた事に、案外無關心の人がいるようだ、前記の樣なことに危險に取んで考える人が一人でも多くなる事が農村の光を增し直接、間接に政治的解決への確たる第一步でもある事は疑いない▲卑怠政治的解決が必要缺件となるが、我々青年の政治表明についても誤診を避け眞劍に討究し持てるアイデアリズムを一日も早く現實に置換したいものである

西塩田時報

第19號

發行人　重田勝人
編集人　佐藤直道
長野縣小縣郡西鹽田村手塚
發行所　西鹽田青年團
上田市馬場町
印刷所　秀信社

農村の建設

K H 生

先づ日本建設は民主々義の自覺から始まる事となつた。これは形式的には劃期的な新憲法により基本的人權性や特權的のものゝ否定となり實際的には社會家庭の万般に亘つて個人の自由が強調せられる事となつた、これが農村に於ては耕作農民の解放を目睹としての土地改革と農民の地位向上の爲の民主的協同組合の設立が大きく取り上げられる事となつたのである、即ち新しい農村は封建の殻を脱ぎ捨て科學的に民主的に發展すべく目標づけられたのである。其の後の進展狀況は如何であるか殘念乍ら寒心に堪えないと云うべきではなかろうか、事實は停滯か逆轉かを考えられる節が多いのである、畜力機械力の導入から電化の問題等も遲々として進まないし共同作業等もだん〳〵姿をけして倍々個人經營への色彩を濃くして來ている。これでは事志と相反し民主化もなく地位向上も望めない、ではこれは抑々いかなる理由に依るのか農民に取つては重大な問題である、其の原因はインフレー經濟ではなかろうか停まる所を知らないインフレーは人々の計畫的生活を不可能による百年の計はおろか五年の計一生の計も立たない。結局現在を今日を最も都合よく處理して行く事が一番勝である。土地改革により封建性打破に一役つとめたが土地の細分化零細化と云う点ではいよ〳〵集約經營の必要を強化し個人主義へ拍車をかける結果となつたのである。現在の如き小規模の農業經營では支出をなくして收入を多くすればよい、生産技術も科學も機械もこの次である原始的でも野蠻でも時に勘定の良い方が得であるこの樣な現在の經濟界の動向は農民にとつて益々不利であり物價高と高額税金の前に動きが取れず、立往生の姿である全く農民に取つては賣る物は安く買う物は高く解散前と何等變りがない。農民の生活はもがけば沒落の危險性があるので現實の一線に堅くつかまつているのである、但し例外者は此の變動の機を利用して富農への移動をしている、新しい日本は民主的で文化的でなくてはならない新しい日本の農業はどこまでも文化的科學的でなくてはならない眞に近代農業として世界の水準の中にその位置を求めなければならないそれにはどこまでも封建性封建具から解放、蟬脱した耕作農民の自覺による協同の力にまたなければならない、現實の段階において農業協同組合の活潑と堅實な發展にあるのである、實に農民大衆の團結と協力と勇氣とのみが農民の地位と經營とを保證するものである

農業協同組合を訪ねて

ぼか〳〵と暖い秋日和の〇月〇日吹く小風に誘われて突然おいらが組合を訪ねた。右え行かうか左え曲ろおか記者は初の訪問の事とて戸惑ひ乍らも飛込んだ。

何時にもない多忙な業務の余暇をさいて組合長の武田さんと專務理事の齊藤さんは明るい氣持で之を迎え、二人を圍んで所信を聞いてみた。

記者　長い間遲々として進まなかつた協組設立の問題も立派に設立され運營面に於ても基本線を樹てられたと思はれますが如何ですか。

齊藤　運營面に於ては、綜合的な面と部分的な面があると思います。勿論兩面共に密接な關係あり、綜合的な面に於ては全村的の見地から民主團体の代表を含め運營委員會と言う樣な機關を設け、其の內部に部分的たとえば、農事養蠶等の專門委員會の如きものを造り此の樣な機關に於て研究討議され理事會に於て執行される。特に若い青年の活潑な意見を運營面に反映してほしいと思います。

記者　現在本村內情の如く農委、建連があり、青年團が比較的に經濟的に關心が薄くぼやつとして居る樣な狀態なんですが、此の樣に錯綜した中に於ては相當困難じやないかと思うんです。それで部落懇談會の樣な形で農協の方から村民に呼かけそれから發足して村一本の本當の民主的な方向で行くと言う樣な事は如何なもんでせう。

武田　當然そう行かなければならないと思います。そして老若男女の本當の意志を腹臟なく打明けて全部が幸福になれる方向に行かなければね

記者　出資金の問題なんですが、未だ同意書に明記した株數の拂込が完全に行はれて居ない樣ですが何んなものですか

武田　權利を主張する前に義務を果してもらいたい。それが協組發展の爲の第一歩じやないでせうか

齊藤　そうですね、組合員の正しい良心に訴える事ですね

記者　農村電化が本村に於て東前山、山田、十人、手塚の一部と各部落に行はれてゐるんですが

武田　外面的には協同組合の事業として行はれて居ます

記者　資金、資材面に於ては

齊藤　資金資材面に於ても出來得る丈協組でやらねばならぬと思つて居りますが、現在の處資金の一部貸出、資材の斡旋等を協組の表面的な仕事として居りますけれ共基本は各部落が中心で電化委員諸氏の連繫の下に行はれて居ます

記者　施設の所有は協同組合のものでなく各部落の所有と言う譯ですね、そおすると配線、設備、機具等の問題にしても將來性のある樣に考えて居られると思いますが、全村を協組の力で電化すると云ふ樣な計畫ではない譯ですね

齊藤　えゝ、本來なれば協組の力で全村電化の目標なんですが、中部配電との電力の問題縣との資材の問題等で一次二次と計畫してやるより仕方がないと思います。此處にも獨占資本家對農民の利害、今の官僚統制の悪い点等伺えると思います

記者　電化が行われ、たとえ脱穀面に於ても勞力が多少なりとも浮くがこの勞力を生産面に向け農村の生産力が増えると言う事でなければ何等價値なきものだと思いますがその後の對策等に就いては

齊藤　具体的な面に於てこおやればと思う点を二、三例を引くと、二毛作可能田が勞力上作付されて居ない處の麥作付未利用資源採集に依る家畜の增殖、田園の改修、今迄原料農業であつた面を商品化して行く等が考えられます

武田　その他時間を生む事に依り文化的な向上が圖れる

記者　職員問題に就ては

武田　原則的に完全雇傭で進み度いと思つて居ります

齊藤　役員と職員が主從關係の樣な風習が非常に強いんですが、もつと職員が感情を素直に表現し　各職場毎に研究し合ひ之を持ちよりかえつて役員にせきかける位であつて欲しい。結論としてもつと強力な從業員組合であつてほしいと言う事です。

記者　預金面は

武田　農村の特殊事情で收入のある時は多いのですが買う物が高い時期だから平均さみしくなる傾向です

記者　預金面でも見られる樣に農業不況が刻々と激烈化して來る、財布をたゝいて土地は買つたが、零細農がほとんど農村をしめて居る。而も戰爭の爲衣わ破れ、農機具、家屋は疲れ切つてゐる、之を補給する事も出來ない現在此の儘で行つたら農村はたちどころに參つて仕舞うと思うんですが何うでせうか

齊藤　當然豫想される事だと思うんです。收入面は少なく支出面は多い現在の原始的な農業技術から土地改革の徹底と共に高度の技術革命に依る協同組合を中心とした、組織の擴充と強化にまつて進め眞に農村に適合した政治的な解決がなかつたら農村わ救はれないでせうね

武田　結局は政治ですね、この解決が無かつたら今當面してゐる電化問題もその他技術問題も本當に達成される事は六ケしい事だと思います

兩氏は共に政治的解決を強調し、青年の眞劍な奮起を促しつゝ語をとめた。

記者は何時か學んだ事のある政治、經濟、文化の密接なる關係のある事『政治によつて經濟を裏付けその政治、經濟に依つて文化を形体づける、又其文化に依つて政治、經濟に影響を及ぼす』との事を再念しつゝ二時間に亘る座談を辭した。

何處から聞えるともなく利用部のモーターが新らしいリズムを送つて呉れた。記者はこのリズムに乘つて晴れた空を仰ぎ、のびゆく新らしい村え歩を進めた。

（時報部）

……◇……

文作　直江津旅行の思いで

六西　黑坂すみ江

六月六日　その日は私たちの修學旅行の日でありました。私はその日がきまつてほんとうに、はれやかな氣持になりました。そうしてこのたのしい六日の日をほんとうにうれしくうれしくまつていましたいよ〳〵まちにまつたその日がやつて來ました。出發の前夜にお母さんにみんな用意をしていただきました。あまりうれしかつたので晩もあまりねむれないくらいでした。そうして、朝も元氣で家を出かけました。今日はお天氣がよくてほんとうに旅行びよりでした。うれしくてたまりません。上田行の五時五十分の電車にのつて上田驛へ着き汽車は下り七時三十六分のに乘りこみました。汽車の中はとてもこみあつていてまるですしずめでした。汽車はゆれだしました。間もなく北鹽尻に着きました。屋代、しののいと川中島の平野を汽車の中からながめて間もなく長野驛につきました。長野からりんじの汽車に乘りかへました。

だんだん直江津へ近づきますみんなはうれしいやらたのしいやらでなんともいわれないようです。私はなんだか汽車によつたのか氣持がへんになりました。縣ざかいがすぎて春日山驛に着きました。そのころは十一時ごろでした。それから春日山へと歩きました。すずしいそよ風がほほにつたわつて氣持よく感じました。汽車の中はこんでいたのでとてもむしあつかつた道をあるいているときなどその風が、ほほをつたわつてからだにまでしみこみました。それから春日山につくと、そこでおひるをたべました。

そこをおりてくるとそこはもう有名ないちご平野でしたどこまでもつづいている田んぼ、もう田植ばほとんどすんでいました。その沖中の道路をすぎるともう直江津に着きました。遠くに日本海が光つて見えるようになりました。またこれから谷濱まで歩かなければなりません。つかれた足をひきづつて歩るいていくと谷濱にちかいところは右がわに海左に山とゆうようにけしきのよいところが見れるようになりました。いままでつかれていた、足も海を見てからきゆうに、くたびれがぬけて、足どりもかるくなりました。私ははじめて海をみたのです。やうやく谷濱のとまる家につきました。それですこしやすんですぐいそいで海岸へ出て見ました。はぢめて海で遊べたのでした。私はとてもうれしい感じが、からだ中にひろがりました。心がおどつているようにとてもうれしく感じました。もう家を出る時にも電車や汽車の中でも、ほんとうにほんとうにたのしみにしていたからです。そのうみがはじめて目の前に見られたのです。私はいつも家にいるとき海をそうぞうしていたがほんとうにあんなに廣いとはおもわれませんでした。海岸で貝をひろつたり、海岸をかけまわつたりして遊びました。ひろい海どこまでつながつているでしよう。海の遠くの方の水平線には佐渡ケ島が、うすくぼんやりと、かつどう寫眞にうつしたように見えました。海岸で寫眞もとつていただきました。寫眞屋さんは大波のくるのを待つていてとりました。

その寫眞はおばあさん時代になつてもふかいふかいおもいでとなりましよう。その日は半日ほんとうにたのしく遊ぶことができました。晝はとてもあつくて、すなもやけつくほどでした、また夜になるとすずしいくらいでした。夕飯がすむとまた海岸で遊びました。沖の方へボートをだしてさかなをとりにいつた人達が二、三そう歸つて來ました。もう少しくらくなつて來ました。夜はみんなでさまざまなたのしいことをして遊びました。夜はふとんがないのでみんな持つていつたもうふや、ねまきをゆうづうしあつてねました。朝まだうすくらい時山の木の葉がさらさらと音をたててなつていてちようど雨のようでした。朝おきて日の出をおがみにいきました。

するとお日樣はもう出て波は金色にひかつてみえました。朝飯をたべて、また海岸で遊びました。水はどこまでもすんでいました。また貝をひろつたり海岸をとびまわつたりしました。もうすこししか遊べないと思ふとつまらなくなりました。それでもたくさん遊ばれたように思はれましたとうとう出發時こくになりました。谷濱を十一時ごろ出發しました。もう谷濱におわかれでした。しばらく乘つていると汽車がごうずにつきました。まもなく直江津に着きました。直江津へ着くと汽車からおりて濱べに行きました。直江津の町は谷濱よりずつとにぎやかでした。まもなく海岸につきました、海岸でおひるをたべました。直江津の海岸はとてもにぎやかでボートや汽船もたくさん出ていました。直江津の海岸にいるときふと谷濱で遊んだ前の日から今日のことを思いだしましたしばらくして海岸を立ちました。それからまた直江津からりんじの汽車にのりこみ汽車は行くときよりすいていましたが眞晝でしたので中の方はむし暑くいやにへんな感じでした。ようやく長野に着きました。直江津から長野まではたいへん長いように思われました。どんなみじかい驛でも長く思われてなりません。上田驛に着きました。長野から上田まででも長いように思われました。今度上田からもりんじの電車に乘つてようやく中鹽田の驛に着きました。あまり長いこと汽車や電車にのつていましたのでつかれましたがたのしい旅行をして來たので口にはだしませんでした中鹽田から十人の森に着きそこでかいさんしました。それから家に歸つてその晩は早くねましたほんとうにたのしい旅行でした。

人口動態

八月分

⊙出生

部落名		世帶主
手塚	齋藤純子	市次
新町	福田英人	英雄
手塚	小宮山八重子	三二郎
〃〃	原田弘	隆仁
西前山	櫻井正明	彌一
十人	齋藤さよ子	七作
新町	箱田映一	輝雄
手塚	吉野公敏	袈裟人

⊙死亡

		年齢
東前山	瀧澤よしの	57
〃〃	春原正義	36
西前山	丸山隆世	49
山田	齋藤米理	40

⊙婚姻

齋藤輝雄　十人へ
樋口咲子　上田より
吉澤三雄　西前山より
北澤はま子　中鹽田村本郷へ
竹下保太郎　山田より
長澤きく　東京都へ

（以下二面へ）

青年よ情熱を持て

手塚 H Y 生

超國家主義、軍國主義の嵐の後に一瞬時にデモクラシーと言うおくり物を得た、通俗には人間性洞察の上に立つて始めて確立さるべき主義をかくも易々と我々の手中に入得たる事により稍もすると自己を中心とした便宜的、手段的なものに愚用する傾向が見られ事を成する、已自身に對し其の眞にあるべき姿を把んとの努力がたりぬ樣に思われる感が無いでもない。我々は常に時代の如何を問わず眞實なものを追求し正しいと言う理念の基に事を成し遂げずんば止まない情熱を持たねばならない、我々青年は情熱的なあまり輕擧になりやすく、とかく行きすぎが多い場合もないでもない、主觀的には正しいと思つておる事であつても客觀的には惡い場合がある、聖賢孔子が云つた如き「青年は簡狂にして制する所なし」と、もろ〳〵の社會的運動や政治問題などに就いては特に反省し思考せし後これに當るべきものである。思考は人間の偉大性であるが考えた事にも間違いは有る所からいろ〳〵の悲劇が生れるのである、故に我々は自身良心的な行動言語なりといつても安閑とする事なく常に理智的に努力せねばならぬのである、破壞的な戰爭によつて被つた物質的な損失により又賠償により新生日本、文化日本の建設のためには我々は千仞の谷よりはい上る樣な勇氣と努力と情熱がなければ文化國家建設など到底望む事が至難であろう、とかく農村人は大自然を相手に生活を營む關係上どうしても消極的になり勝ちなものであるいわゆる天變、氣候、水害其の他諸般の自然現像に左右される事から心理的にも自然に同化せられどうにもならぬとかしても無駄であるとか、あきらめるとかいう事に慣らされ自ら進取的な力を失つて居るのである、一例を戀愛に就いても

西塩田時報

第20號

發行人　重田勝人
編集人　佐藤直道
發行所　長野縣小縣郡西鹽田村手塚
　　西鹽田青年團
印刷所　上田市馬場町
　　秀信社

市町村農調委選擧にあたり

市町村農業調整委員の選擧はいよ〳〵十一月三十日全國一齊に行われる。

この市町村農調委はさきの二十四年度産米の事前割當において、はじめて適用をみた食糧確保臨時措置法にもとづく最初の選擧である事はすでに周知の筈である。更に市町村農調委選擧は地方、都道府縣農調委の選擧の皮切りとして行われる所に益々、選擧の重要性が認識し、かつその意義に深い關心を持たなくてはならない。地方、都道府縣農調委はそれ〴〵農調委の中から互選されるものであるから市町村農調委は農調委員構成の基幹となり、選ばれた委員が不適當な人物であればそのまゝその不適當委員が都道府縣農調委を構成し、折角の機關が僅か市町村農調委選擧の失敗だけで何の意味も持たなくなる、かゝる點に重大な使命を帶びる市町村農調委選擧を目の前に控えて、農民は如何なる人物をえらぶか愼重な反省と研究が强く要望される。この際先づ考えなければならない事は今回の選擧方法のうち農地委員のそれと異る点がある事である。即ち農地委員の選擧では階層別に地主、自作、小作側からそれ〴〵何人かを選ぶのであるが農調委にあつては一かゝる制限は一切なく一かゝる選擧權を有する者は總べて世帶主だけであつて、隨つて公選委員十五名がすべて地主によつて占められる事も考えられる。主要農産物の事前割當に際して公正かつ合理的意思を反映すべき機關が地主によつて滿されたとき果して期待されるような耕作農民の意思を代表してくれるであろうか、大なる疑問をいだかざるを得まい、この弊害を除起する爲め法文にも選擧規定にもない。結局選擧權を有する農民一人々々の自覺をまつより他はない。考慮すべき第一は以上の如く自分達の階層を代表する人を選ぶという事が將來に禍根を殘さない唯一の方法であり、次にこの選擧は法的には立候補性をとつてない点であつて、これは選擧の意義、效果を失事のないようにとられた措置で、立候補性にすると各部落ごとにとかく、定員數だけ候補者を推薦するような事があり無投票當選となつてしまうからであろう、だが事實と、前の町村制による町村會議員の選擧のように、農民がおたがいの間から適任者を立てる事はかまわない、そこで先の第一の條件とからみ合う事があるがこれでも農民は積極的にお互の間から適任者を立てるように心掛け、ボス其の他の不當なる勢力團体の一方的選擧におわらざるよう余程の覺悟が必要である、問題の第三はすべての選擧において、いわれる如く棄權は絶對避けなければならない、愈度收穫期の多忙な農村ではあるが、將來自分達の作つた農作物の供出を決め、其の他あらゆる自分達の農業計畫を決める委員をえらぶのであり、從來の諮問機關である食糧調整委員とはまるでその性格が異なる事をよく考慮して有資格者は殘らず投票する事がのぞましい。とくに代理投票をゆるされている事は棄權を强くいましめている譯である。しかし選ばれた委員の中には時として期待にはづれた委員が出る事もあろうが、農民にはリコールの道が與えられている委員會の議事は公開である、農民は極力これに出席し、委員會を監視し、自分等の機關である農調委に對し絶えず本當に農民の意思を代表しているかどうか見守つてゆかなければならない。

農業新聞より

豫防接種法に就て

衛生係より

豫防接種法についてはかねて新聞及ラジオ其の他により皆樣はすでに御承知の事と存じますが、去る六月の國會に於て審議中でありましたが六月三十日に公布され七月一日より施行されました。

茲に御參考までに主要点を記載致します。

第一條　この法律は、傳染の虞がある疾病の發生及まん延を豫防するために、豫防接種を行い、公衆衛生の向上及增進に寄與することを目的とする。

第二條　この法律で「豫防接種」とは、疾病に對して免疫の效果を得させるため疾病の豫防に有效である事が確認されている免疫原を人体に注射し、又は接種することをいう。

2、この法律の定めるところにより豫防接種を行う疾病は、左に掲げるものとする。

一、痘そう
二、ジフテリア
三、腸チフス
四、パラチフス
五、百日せき
六、結核
七、發しんチフス
八、コレラ
九、ペスト
十、しよう紅熱
十一、インフルエンザ
十二、ワイル病

3、この法律で「保護者」とは、親權を行う者又は後見人をいう。

第三條　何人も、この法律に定める豫防接種を受けなければならない。

2、十六才に滿たない者及び禁治産者については、前項の規定にかゝわらず、その保護者において、その者に豫防接種を受けさせるため必要な措置を講じなければならない。

第四條　左に掲げる者は、十六に滿たない兒童、生徒その他これらに準ずる者、禁治産者又は十六才に滿たない者の前條第二項の義務を履行していない場合には、その保護者に對し、同項の義務を履行すべき旨を指示しなければならない。

一、乳兒院、保育所その他の兒童福祉施設の長
二、郵校、病院その他これらに準ずる施設の長
三、小學校入學前六月以內に入學する者又は小學校卒業前六月以內に卒業する者

第五條　市町村長は、この法律の定めるところにより、保健所長の指示を受け、定期の豫防接種を行わなければならない。

第六條　都道府縣知事は、疾病のまん延豫防上必要があると認めるときは、豫防接種を受けるべき者の範圍及期日を指定して、臨時に豫防接種を行い、又は市町村長に行わせることができる。

第七條　市町村長は、豫防接種を受ける定期にある者の豫防接種を受ける期日を指定しなければならない。

第八條　市町村長は、前條の規定により指定した期日に豫防接種を受けないか、又はこれを受けた證據の不明なる者があるときは、さらに期日を指定して、又は直ちに、豫防接種を行わなければならない。

第九條　疾病その他の事故のため、指定期日に豫防接種を受けることのできなかつた者又はその保護者は、その指定期日後七日以內にその事由を添え、市町村長に猶豫を申請することができる。

第十條　痘そうの豫防接種は左に掲げる定期においてこれを行う。但し痘そうにかかつていた者又はかゝつたことのある者については、保健所長の證明書により、これを免除することができる。

一、生後六月から生後十二月に至る期間
二、前號の定期の豫防接種を受けた者又はその保護者は、その指定期日後七日以內にその事由を添え、市町村長に猶豫を申請することができる。

第十一條　ジフテリアの豫防接種は、左に掲げる定期においてこれを行う。

一、生後六月から生後十二月に至る期間
二、前號の定期の豫防接種後滿三十才に至るまでの間において毎年
三、小學校入學前六月以內
四、小學校卒業前六月以內

2、この法律の定めるところにより、結核の豫防接種を行うときは、あらかじめツベルクリン反應檢査を行わなければならない。

第十二條　腸チフス又はパラチフスの豫防接種は、左に掲げる定期においてこれを行う。但し腸チフスにかゝつていた者又はかゝつたことのある者については、保健所長の證明書により、これを免除することができる。

一、生後二月から生後十二月に至る期間
二、小學校入學前六月以內
三、小學校卒業前六月以內

第十三條　百日せきの豫防接種は左に掲げる定期においてこれを行う。但し百日せきにかゝつている者又はかゝつたことのある者については、保健所長の證明書により、これを免除することができる。

一、生後三月から生後六月に至る期間
二、前號の定期の豫防接種後十二月から十八月に至る期間

第十四條　結核の豫防接種は左に掲げる定期においてこれを行う。但し結核にかゝつているか、又はツベルクリン反應が陽性の者で胸部レントゲン檢査の結果、結核性變化を認めない者については、保健所長の證明書により、これを免除することができる。

一、生後六月以內
二、前號の定期の豫防接種後滿三十才に至るまでの間において毎年

2、この法律の定めるところにより、結核の豫防接種を行うときは、あらかじめツベルクリン反應檢査を行わなければならない。

第十五條　この法律で定めるもの外、豫防接種の實施方法に關して必要な事項は省令でこれを定める。

第十六條　省略

第二十五條　左の各號の一に該當する者は、これを三千圓以下の罰金にする。

一、第三條第一項若しくは第二項又は第四條第一項の規定に違反した者
二、第十條第四項の規定に違反した者

第二十六條　左の各號の一に該當する者は、これを二千圓以下の罰金にする。

一、第十條第一項又は第二項の規定に違反した者
二、第十一條第一項又は第二項の規定に違反した者
三、第十二條第一項又は第二項の規定に違反した者

第二十七條　第十條第六項又は第十一條第六項又は第十二條第六項の規定に違反した者は、これを千圓以下の罰金に處する。（6醫師は定期の種痘を受けた者を檢診したときは種痘證を交付しなければならない。7前項の場合において、種痘證の交付を受けた者又はその保護者は規定の日時に檢診を受けさせなければならない。）

第二十八條　第十條第六項又は第十一條第六項又は第十二條第六項の規定に違反した者は、これを千圓以下の罰金に處する。

第二十九條　第十條第六項又は第十一條第六項又は第十二條第六項の規定に違反した者は、これを千圓以下の罰金に處する。

第三十條　第十條第六項又は第十一條第六項又は第十二條第六項の規定に違反した者は、これを千圓以下の罰金に處する。

第三十一條　第十條第六項又は第十一條第六項又は第十二條第六項の規定に違反した者は、これを千圓以下の罰金に處する。

第三十二條　第十條第六項又は第十一條第六項又は第十二條第六項の規定に違反した者は、これを千圓以下の罰金に處する。

第三十三條　第十條第六項又は第十一條第六項又は第十二條第六項の規定に違反した者は、これを千圓以下の罰金に處する。

作文

〝鐵城山キャンプ〟

中三年　小山保人

今年の夏休は私達二年生にとつては二度と持つことの出來ない最後の休です。

それで大いに樂しく又有意義に過したいと思い、夏休の生活という本を買つた、近所の子供達を集會部を作つたり色々な豫定をたてました。十五日十六日と鐵城山へキャンプにいく計畫をたてました。さて盆に入り、日が近づいて來ました。近所から一ぱんごう一をかりたり、學校から「てんと」をかりて、人の話によれば蚊がたくさんいるなどいつているからカヤも持ち、又いろ〳〵な食物などもたくさん持つてリックサックにいつぱいつめていきました。ところが五人で行く所三人しかいかれませんでした。ほとけばあさから登つて行きましたそのうちに道が大水の爲にツベルクリン反應檢査を行わなければならない。

第十五條　この法律で定めるもの外、豫防接種の實施方法に關して必要な事項は省令でこれを定める。

第十六條　省略

第二十五條　左の各號の一に該當する者は、これを三千圓以下の罰金にする。

一、第三條第一項若しくは第二項又は第四條第一項の規定に違反した者
二、第十條第四項の規定に違反した者

第二十六條　左の各號の一に該當する者は、これを二千圓以下の罰金にする。

一、第十條第一項又は第二項の規定に違反した者
二、第十一條第一項又は第二項の規定に違反した者
三、第十二條第一項又は第二項の規定に違反した者

第二十七條　第十條第六項又は第十一條第六項又は第十二條第六項の規定に違反した者は、これを千圓以下の罰金に處する。

第二十八條　第十條第六項又は第十一條第六項又は第十二條第六項の規定に違反した者は、これを千圓以下の罰金に處する。

第二十九條　第十條第六項又は第十一條第六項又は第十二條第六項の規定に違反した者は、これを千圓以下の罰金に處する。

第三十條　第十條第六項又は第十一條第六項又は第十二條第六項の規定に違反した者は、これを千圓以下の罰金に處する。

第三十一條　第十條第六項又は第十一條第六項又は第十二條第六項の規定に違反した者は、これを千圓以下の罰金に處する。

第三十二條　第十條第六項又は第十一條第六項又は第十二條第六項の規定に違反した者は、これを千圓以下の罰金に處する。

第三十三條　第十條第六項又は第十一條第六項又は第十二條第六項の規定に違反した者は、これを千圓以下の罰金に處する。

青少年不良化と〝精神檢査〟

手塚小池培夫

青少年不良化の問題は今日もっともわれわれの胸を惱ませる問題である。終戰後は戰災孤兒浮浪兒をはじめ不良少年少女等いわゆる要保護兒は急激の增加を示している。そして現在約二万の子供が敎護院の世話になり約三万の子供が兒童相談所へつれてこられその他十万ぐらいの子供が不健全な健康にも適しないような處に育ち約二十万の子供は世話をしてやらなければならないといわれている。わが國に於てはこれら兒童の問題を家庭にのみまかせておくことができなくなり、兒童の保護福祉について責任を國自から持つことが絶對必要になつたので兒童福祉法が制定され兒童福祉司や相談所員や兒童委員が各家庭を訪問し、不良兒浮浪兒精神薄弱兒等いわゆる要保護兒童の發見と保護指導に万全を期することを期待されている。しかし一たび不良の道を歩んだものを正道に引きもどすことが如何に困難なことであるかは長年の感化敎育の歷史が物語つている。ゆえに不良化對策の最善の道は、不良化を未然に防止することが先決問題となる。これには種々の方法が考えられるが、兒童に精神檢査を行い不良化傾向の早期發見をなし、問題兒に適切な指導を加えることが最も重要なことであると思われる。

精神檢査は大きく分けて、知的な方面の働きの全体を調べようとする知能檢査と、知的でない感情意志の方面を調べようとする性格檢査とに分けられる。檢査法も種々ありその目的によつていろいろ試みられているが、愛育研究所の牛島襄友氏が不良化傾向の早期發見を目的として研究したもの二種類發表し

1 家庭の經濟狀態は中位か
2 兩親揃い、よき和合をなすか
3 兩親の愛情すこぶる濃厚か
4 兩親の躾方は適當か
5 兩親の敎育方針は一致しているか
6 兩親の敎育態度は一貫しているか
7 兩親は子供の友達關係をよく知つているか
8 兩親は子供の學業に關心をもつているか
9 兩親は子供の性質をよく理解しているか
10 兩親は子供の缺點を指摘するか
11 兩親は子供の長所を認めているか
12 兩親は子供の缺點を指摘するか
13 兩親は子供の長所を認めているか
14 兩親は子供の缺點を指摘するか
15 兩親は子供の長所を認めているか
16 兩親は子供の缺點を指摘するか
17 兩親は子供の長所を認めているか
18 兩親は子供の缺點を指摘するか
19 兩親は子供の長所を認めているか
20 兩親は子供の缺點を指摘するか

ましくない者」については本尺度で更にくわしくしらべどの点にその問題があるかを明らかにしていくことが大切である。

環境尺度簡易評定尺度

一、家庭に破婚問題があつたかどうか

1 夫婦別居或は離緣、子供との間も不良。

2 夫婦別居、或は離緣、しかし子供との間はよし。

3 夫婦間に問題絶えず。

4 夫婦の愛情うすし。

5 兩親揃い、よき和合をなす。

右の1から5までの中であてはまるのにしるしをつけ1なら一点2なら二点5ならば五点と採点する。以下同じ。

二、家庭内の一般雰圍氣はどうか。1 家族間に何の組織もなく混雜無統制個人的、家庭々々病氣欠席と遲刻あり。5 無遲刻精勵、喜んで責任をとる。2 幾分混雜氣味、組織化乏しく靜かな讀書時間殆どなく、子供は家庭外に遊び場所または賭み場所をつくる。3 對話氣付可、常に話もなく不和もない狀態子供も同樣、家庭間の關係を考えたり改善を願つたりすることなし。4 相當よく統制されている。しかし雰圍氣幾分緊迫感あり。5 よく統制され家族間の感情および結びつきの点においてすぐれている。

三、子供に對する態度はどうか。1 完全放任むしろ憎惡的子供も自分が家で歡迎されていないことを知つている。2 干渉多く一々氣をつけ、がき大將から守りすぎ學校の宿題をもしてやる。3 無關心、子供の精神的方面より身体的方面にむしろ注意を拂う。4 大体よき態度、時々かんしゃくを起す、また感情的になる。5 健全な世話とよき態度。

四、子供の家に對する態度はどうか。1 反抗的、家を嫌い無視する、悪い仲間と遊ぶ。2 從うように見えて大体我儘勝手、兩親を自分の利のために利用する。3 從順だが理窟をいいたがる、幾分不機嫌で頑固。4 扱い易い、大体の場合に從順、相當に幸福。5 よく適應し幸福で從順。

五、遊び友だちはどんなか。1 完全に放任、不良少年（または少女）と交際する、性的惡習あり。2 友多く大概家人の目の屆かない所で遊ぶ。3 あまりつき合わぬ、互に關心なくひとりで働き遊ぶのを好む。4 數名あり、その中に年長者も年少者もあり中に少しどうかと思う性質の者あり。5 友は五六人、明白に好ましく善良で健全。

六、學校の出席工合はどうか。1 大部分欠席放浪、家庭の協力なし。2 不規則にある期間休む、兩親は出欠に無頓着、子供の口實で欠席させる。3 口實になるものがあると欠席する、兩親は學校に出席させようと努力す。4 規則的、時に嘘言、盜みを行う全然信用できない。3 普通、だが注意して取扱わぬと誘きを起す、自制心なし。4 一般には態度良好、しかし時々現われる欠点二つあり。5 良好、殆ど問題を起すことなし。

以上の手續目の中、全部二点ならば合計二十点で平均点は二点となるわけであるが、三点五点二点というように、まちまちになるのが普通でその合計点を出し平均を求め評定表に參照する。

評定	細分	点	平均
良	上下	4 9	4.3—4.8
普通	上下	3 7	3.0—4.2
不良	上中下	2 4 1 8 1 2	2.0—3.6 2.9—2.3 1.7—

右の環境性格簡易評定尺度で檢査され若し好ましからざる点が認められたならば本尺度で再檢査をした方がよい。その結果新しい指導法が生まれる。マイナス二の段階以下は不良で注意を要すべきもので、普通正常見樣中に約八%含まれている。

なお評定にあたつては、

1 他人と相談せず評定者の判斷を記入すること。2 一々の性質につき評定する時には、その点以外の性質はかえりみずに評定すること。一般的の好き嫌いで左右されてはいけない。3 評定の困難なる性質はそのままにして、しるしをつけないこと。

この檢査は新制中學生を中心として作られているが、幼兒や青年にも適用してよい。

（西蒲田小學校敎諭）

家庭欄

野生ホップ素のパンの製法

山田竹下嘉子

材料

一、パン種の製法

水一升、ホップの花十個、鹽小匙一杯、メリケン粉十匁、馬鈴薯五十匁、水一升にホップ十個、馬鈴薯（普通の煮る位の大きさに切つた物）を火にかけて馬鈴薯が柔かくなつたら火より下して潰すだけ取り出して摺鉢にて良くすりつぶします。そこへメリケン粉を加える場合は薯をなるべくやわらかにゆで良くすりつぶします。

この場合良くこねる程よいのです、良くこねましたらそれを六當分に、ちぎり、まるめてその上にぬれ布巾を掛けて二、三十分其のまゝにしておきます。

適當の時間になりましたらは其の一つを横縦細かに庖丁を入れて、こねばちかまないの上等に良くたゝきつけます、それはガスをふくませる爲です、よくたたきつけましたら形を整えます。

燒く器を油にてふき其の中にパンを並べ其の上にぬれ布巾を掛けて日光に二、三時間當てゝおきます、此の間ぬれ布巾の上に鐵板かフライパンの如きものをのせておきますと、その際ぬれ布巾に注意して絶對に布巾の乾かぬ樣にしておきます、布巾が乾きますと菌が死んでふくらみません、二三時間位で良くふくらみきつた時炭火にて燒きます。

イーストにてふくらむのは何故でしようか？

それは原料の持つバクテリヤによつて、自然發酵したものが更に酵母の活動によつて發酵し炭酸ガスが發生するからです、これにて燒きましたパンは、さめてもふわ〳〵して買つて來るパンの樣になります。

どうぞ皆樣、化學原料ばかりたよらずに是非野生から取るこの野生ホップを利用下さい。

（終）

人口動態

十月分

◎出生の部　世帶主

新町　小林　淳一　丈助
山田　竹下　通廣　亥地入
東前山　鷲原惠美子　德太郎
新町　小山　幸子　佐平
手塚　齋藤　久惠　茂一郎
十人　佐藤　正夫　眞

十一月分

手塚　市村さちよ　眞藏
新町　小林　久子　隆久

●死亡の部　十月分

手塚　原田　りつ　71才
十人　武田　しげ　80才
西前山　矢澤　とく　84才
東前山　黒坂三千代　69才
手塚　齋藤　太郎　71才
東前山　鷲澤　みち江　24才

◎婚姻の部

吉池　勝信　豐里村より
中村　トク　萩原　元善　武石村へ
荒井シヅ子　野倉より
室賀村へ　英一
宮澤　久世　西前山より
小林　隆久　新町へ
荒木久仁子　東京都より

○詩

辯天島の一時

（野尻湖にて）

志律

閑靜な小島に
ほつと一息
思わずノート開けば
何處からか
快き小鳥のリズム
大木の茂つた宇賀神社に
我れは憩れ
自然を味わう獨占の歡喜
山野の紅葉は
誇るが如く我れに微笑む
深き想いにうたれつゝ
岸邊歩めば出發の艤
友が叫ぶ
あゝ名殘を惜む
又何時かみん……
美しき西方の空を
醫裡にスケッチし
靜かに小島を立つた

俳句

山田天狗俳壇
竹下照子

大風のあとの賑わし栗ひろい
竹內　文利
風ありて山路賑わし栗ひろい
竹下　勉

御寄附

大澤　三平殿五千圓

前島雄之助殿三百圓

右寄年齡へ御寄附下さいました、紙上をもつて厚く御禮申し上げます

御寫眞は

御婚禮寫眞、團体の記念寫眞、御家族寫眞等々すべて多少にかゝわらず御用命の程を（出張無料）特に出張寫眞は、電話上田一〇三一番

大森寫眞館へ

上田公園入口

短歌

秋

龍澤　敏

都なる友に見せばや秋景色
　朧か幸も分ちあえん
雨風もいとわず務めはたしたるかゝしの姿あわれにぞ見ゆ
　荒井しづ子
手を取りて共に泣くなん泣く人のいたむ心に心合せて
　H
岩石のドになりたるまゝにして　野菊の花は陽に向いさく
風落ちて靜かになりしこの夜は霜の降るらし窓身にしむ

一つ家に梶鎚淋し野分晴
竹下照子
久々に友を訪れて紅葉狩
竹下　馨忠
廳白く燻る千尋や葛紅葉
竹下　一夫
望鄉の心もわびし渡る鳥
竹下　嘉子
昨日來て今日は何處ぞ渡り鳥
竹下　勉

後記

さむ〳〵とふる時雨の音をきゝながら一日の勞働に疲れた体をむちうつ少しでもよいものを皆樣のお手もとに、と思いましたが燈火親しむの頃とはいいながら忙しい折柄原稿不足の爲發行のおくれた事をおわび致します。したがつて記事も時期おくれのものもありますがあしからず御覽讀の程を

今年も後あます所一ケ月になりました、悔のない年がおくられるよう皆でがん張りましよう

染物の御用はことぶきへ…

日本一良く染りさめない桐生染粉が過日入荷致しました、御利用下さい

西塩田時報

第21號

發行人　黒田勝人
編集人　佐藤直道
長野縣小縣郡西鹽田村手塚
發行所　西鹽田青年團
上田市馬場町
印刷所　秀信社

青年團「年末討論會」開かる

去る十二月三日夜、役場階上に於て青年團の討論會が開かれた。當夜の寒さは師走の味がいやが上にも深かった。集合人員男女各々約三〇名計六〇名、開始八時二十分、最後まで缺席のうちにと言うには、開いた所が好過ぎるが意見を出す人が少なく、物靜かなうちに終った。その要旨左の通り

1、之からの農業經營

○農業經營と言っても範圍にわたり、まとめて論ずるのは至難であるが、今後は日本としても國際的な立場と經濟事情を見、常に世界を頭に置く必要がある。

○滿洲、カナダの小麥が暴落し、印度、タイの米が積まれて廣敗していると言われるがこれが日本へ入ったとすると一石百二十五圓位で入ると言う、實か否かは別として、過剩生産から起る事は事實である、何れにしても歐洲の農業が回復したなら世界的な過剩生産が現われると言われている。日本としても工業水準が高まった將來は安價な食糧が輸入される事は確定的と言われる。戰後の經濟恐慌は七ケ年と言う人があるが、その場合日本は余す所三ケ年である、今や農村はその對策に一刻も猶豫を許されない、あくまで土地に立脚した、立地條件を考えての機械化、省力化、果樹、養鷄等を含めて農村の發展に導くのが至當であると思う。

○共同經營にも幾多の隘路があるが、活潑的な耕地整理交換分合、區劃整理等が行われない限り共同經營は無意味に終る。

○ソ連のコルホーズ、アメリカの大農經營と日本へはあてはまるものでないが、日本はアメリカに模寫的な日本的經營方法を見出すべきだ。農業經營も日一日と深刻化しているが我々青年が熱と努力をもち推進力、源動力となってこの危機を乘越えたい。

○今までは肉体の酷使に依り生命の維持の爲涙ぐましい努力がはらわれた、これらを打破した精神的なゆとりのもてる生活を生み出して新しい農村を建てたい

○機械化、電化、省力化と現實の問題を考えても先ず第一に經濟の確立が必要條件となる、それには貯蓄が第一である、農村恐慌を切抜けるにも住みよい村、國を建てるにも必要である、故に一般がもっと貯蓄の觀念を高め重要視して頂きたい

○土地改革は終ったように思っている人があるがこの撤底はむしろこれからである以上永久に農村はすくわれない、土地改革の目的は耕作權の確立、耕地の集團化、それにともなって生産費の經減である。

○日本の農業技術は零細化、集約化に依り兎に角いくら生産費がかゝっても反收を上げようとして來た、一面耕地が細く人の多い我國では止むを得なかったとも思える、今では世界の解放農業に追いのかれている、日本としても、指導者なり、技術者なりがもつと生産費を下げて增收を計るべく所謂生産技術面に頭を向けられたい。

○新しい農業に切換えるには先ず頭を切換えなければならない、同じ杉並式でも收量は余り增收にならなくとも、勞力の節約又機械化の面から見たら先進的な技術である。

○青年は進んで新しい技術を取入れるべきだ。

○土地改革はマ指令であり第二次農調法は十一ケ國の討議で作られたそうである。その前提は侵略戰爭の打破にあると言われる。それは以前農民が苦しくなり都市に出る、出れば資本家が市民より安價で良く働くので市民より切換える、その爲工業生産物が安く出來る、その一面市民は失業し物が買えない、そこで農民を外國に求めるその市場のあらそいが戰爭であると言われるこれを見ても再建の基礎となり民主化の第一條件となるわけだ。

○土地改革の撤底に依り農村が伸び盛かになって行く

○山林、原野も農業經營と切り放す事の出來ないもので檢討を必要とする。

原野の牧畜化もよいがその土地に適する作物等も考えよい作物があるならその方向にもって行くのもよい。

○多角經營農業もよいが各戶々でなく適地適作主義で日本を一体化した多角經營が望ましいと思う、例えば高原では高原作物を、水田地帶は水稻を、果樹の適地は果樹をと栽培し日本中が融通が出來得るようになったなら相當な增收が出來得ると思う。

○養豚は中國との貿易となり中國では野放し飼育で低廉で質、量共に良いと言われるから日本としても新しい方法を考えなければならない、なるべく日本的な大農經營が望ましい。

○農村工業も從來のような單なる金取主義、多期の副業的なものばかりに頭を置かず農村恐慌に對處しての對策的に且世界を相手の方向に進むべきである。

2、リクリエーションと青年團

○ダンス等も惡いものではないと思う、一般の理解が望ましい、農村の人はダンスを學ぶ事に於て墮落すると言う人があり男女腕を組んでおどる等は一寸おかしなように見られるが、當事者としては樂しく美しい氣持でおどっている、勤勞の一時をさいて月に二―三回位はやりたいと思う、本人が自覺さえしていなければ惡いものではないと思う。

○おほえ書までの過程に熱心になり、眞劍に良いがおぼえてしまった後の墮落的な事は出て來ないように統計に出てくるそうだ。

○良い惡いは別としてダンスは時代の先端を行くものでそれをやるに就いては我々の環境又經濟等を見當し、指導者の導入困難の場合等は手輕な娘樂がほしい。

○男女七才にして席を同じうせずの頭に急にダンス等はおかしい事に思えるのが當然でこれもだん〳〵見方も變って行くと思う。

○ダンスはリズム觀念を高め潔めるものである。

○種々なさなければならない事があり、現狀としてはまだダンスは頽廢的でありダンスを習う熱心さがあるならその時間を修養の面に向けるべきだと思う。

○女性は男性に比して程度が低いとかいろ〳〵と言われている場合であり、その壁が無くなったなら取入れたい。

○農村にはびこったりしないものがあるが、同志で良いと思ったらやってよいと思う、然し青年團の卑劣としては未だ早いと思う。

○日本のように、殊に農村の

其後に記す

記者二名は一昨年句と聞湖さじと、耳搔除を念入りに討論會場に列席、意見聽取と共に、發言も試みた。

七時開始の豫定が既に八時となる集數過少、日々農村恐慌に見舞われて、如何に新路を見出すべきかとあえぎつゝあるこの時、網羅と言うも、その大多數を農業の占める青年團であり、嘶し寄人多く、意見百發と思いきや、當夜見事に豫想を裏切られ、記者一疑感の念を抱かざるを得なかった。

今までの模範的封建性を保持し來った農村を、民主化に導かんとする事法は、枚擧に暇がないが、農地改革の撤底、協同組合の完全な利用、運營等は、前面した大きな課題とされるが、さて土地改革は一應は聞もなく終末を遂げるがその効果を發揮するのはこれからであり、協同組合も看板の塗變えではない口にしつゝも形式は一組組合に生れ變つたが、現狀は農業會と余り異にしないと思わせる傾があるこの時、網羅と言うも、その實任は、と問われるのは誰ぞろ、農民自身にある、言わば農民個々の頭の多くが看板の塗換えであるのだされば一日も早く自分の組合なる事を自覺し、ペンを取る者も鍬をにぎる者も一体となり、大いにその運營發展に總意を傾注すべきであろう。

事務所の職員は最早や役人で

つた旋廻と働く自体に大きな慰樂を感じ余り特別慰樂を感しないと言うのを耳にする。

そうであろう、然しそれは自然に對する農民の感受性の現れが大きく含まれている事であるからそれを一般に知らせると言う事も第三者側の非難を緩和する一法策だと思う。

娯樂は個性又は主觀によって異るが、やはり青年團等では皆で樂しめるようなものがほしい、話の泉、二十の扇等も皆で樂しめて又面白く得る所があり良いと思う。

會合の際、開始前又終了後等にレコードをかける等もなごやかな會合が出來ると思う。

兎に角小さな事、大きな事いろ〳〵あるからそれを交互に取入れて會合をなごやかに運びたい。

3、時間の嚴守

○民主國である程時間が嚴守されているそうである。

○日本は農村の機構又は環境の爲、時間がおろそかにされがちである、もっと農業の計畫性をもつようにして時間の觀念を高める必要がある。

○日和見的な行動をなくしてほしい

以上

郡連青文化講習會に臨みて

竹内つよし

去る十一月二十二、三、四日の二泊三日にわたって長村白山莊において文化講習會が開催されました。その間の收得致してまいりました講習會の大要を簡單に御報告致します。二十二日午後一時半開講式、ついで受講開始、講師文學博士元總習院教授阪島先生の講義大要は

『文化の發展について』

1、文字の發明から文化が發明された。文化の發明は文字の發明とされてきた事。

2、精神の發展からまづ禮儀が生まれ、人を愛する情の心ができ美心をもって正義を守る、正義讀長和村副團長により活發な討論が振われた。この場には信毎論說員鈴木先生を御招來討論終るごとに結論的なお話を聞く。

論題第一問題の概要

今や恐慌はきているか否かにつき討論展開、各々辯士により貧窮面に於ては近い將來ないが經濟的面に於て確かに來ているとし論じ、ではどうしたら對處するかにつき、農村工業化する協組を大いに利用盛産導入、土地制度の改變から農業技術を練る即ち酪農方法を考えねばならぬ。第二問題に移る。

一、先づ何が故に不良化されるか、主として社會情勢のたゝ

3、民主的と言う事を理念とし國家の意志を確立する原動なり

4、人民の爲の人民の主張する政治を行う事

以上新憲法の目的と言う事に强調された。次に平和論の概要

1、永久平和を新憲法で一大宣言、やがて之を達成し世界の信任を得、國家を建設せねばならぬ

2、使命目的を深く認識實踐をもって生きる事

3、文化的生活根底を永久的に實踐する事等

夜は兎東先生の御指明による表會、ついで全員三地區に分れ炬燵を圍んで舶村の人と膝まじく膝をまじえ（懇親會）實にユーモアの中にも又實劍に名殘りつきぬ修夜を送る。

二十四日午前八時半より（青年團運動について）と題して金井章次先生の講義聽講概要として

1、自主的で迫力をもった團である事2、社會の理念を具念を目的とする3、各々青年は正しい政治知識が肝要である4、興味、研究は多分に但し覺派的な智識の固定はしてはならぬ

5、自己判斷の力を養成總て終戰當時高まったホノオが青年團ばかりでなく低調になった今日、青年自ら進取的訓練が必要である。

午後二時半閉講式、三日間に於る文化講習も恙なく終了意義深き講習會を、お互の胸の中に記錄收得して歸宅す。

經過中間報告

より會員委地農

買收農地總計
田四九八七畝
畑六七三二畝
對價計　七三六五
二四圓八〇錢
筆數
田畑計
二、四五七筆
內在村限度外開放地主六六名
不在地主九一名
貸付地を提供買收した者
八七名
宅地計　三、五九一坪
對價　二五六三圓六五錢
建屋
對價　五八六〇〇圓
農業用施設　溜池　三件
對價　一四五圓九七錢
竝渡對照人員　五八〇名
買渡しは農地五町歩を殘し他はを部買渡し濟
土地取上審議件數　三八五件
却下及棄却件數　二二三件
內容訂一件　棄却　一七件
訴願件數五件　棄却　五件
以上簡單に報告申上げ最後に耕作權不法異動は此の際小作人に耕作權を一應返して戴き至急正式の手續をへて、正しき者が强く生きられる方向に進むべく亦明るい村造りの基本とするべく御努力願い、眞農村民一致協力の出來得る態勢を一日も早く作ろうではありませんか。

農業調整委員氏名

會長　宮澤峯喜
副會長　黒坂　勝
都調整委員
金井好衛　小松　庚
上村　佐々木革一
下村　佐藤甚太郎
第一　竹内晉治
第二　小池　清和
第三　安藤　宏實
第四　池田　誠
宮原　宮澤　勝平
中原　宮澤　茂治
憩門　宮澤今朝太郎
柳澤　佶
馬場　
樋の口　一郎
金井　小池　定義
樋口　安衛
紺屋村　市村　五郎
上久保下久保　山下　義一
上堰口　黒坂邦一郎
中〃〃　小松　庚
下〃〃　保科　滿
小林　正木
王子　
中組　
町組　荒井　龜知
檢田見　小林　富次
東組　芳坂　次平
北組　金井　好衛
上手組　竹内　忠雄
穴平　荒井　利雄
北村　
南　吉池　繁成
新田　千野　國雄

平和社會は

散解院議衆

良心的な一票より

今度の總選擧は改正された選擧法によつて行われますので、今までの選擧運動といくらか趣が變つてくると思います。

私達は正しい目でよく見、よく聞いて良心的な一票を行使致しましよう。

又最高裁判所裁判官の審査も總選擧と同時に行われますこれは我國としてはじめて行われるもので、憲法に最高裁判所、裁判官の任命はその任命後はじめて行われる衆議院議員總選擧の際國民の審査に附し、その後十年を經過した後はじめて行われる衆議院議員總選擧の際更に國民審査に附しその後も同樣にする。との規定によるもので、內閣の任命した裁判官がほんとうに適當であるか否かを投票するのであります。投票者の資格は衆議院議員選擧の有權者と同じで、審査の方法は衆議院議員總選擧の當日同じ投票所で行われます。委しくは選擧管理委會員その他を通じてお知らせがある事と思います。

美しい平和な社會出現の爲、新聞ラジオ等により裁判官を審査する心を眼を養いましよう。

時報部

家庭欄

正月用の重詰料理

手塚初橋芳月

一の重（口取）

材料（松茸、玉子、鹽元豆、黒豆、味りん、醬油、酢、蕃椒、砂糖、鹽）

松茸　先づ網錆なり、末留松茸　先づ網錆なり鹽漬なりのなるべく小さな松茸を選び、纖詰ならば其のままサット茹で鹽漬ならば一夜水に漬けておき鹽出しをして茹で別に鍋に味りんを入れて二三度煮立て、それに醬油を加えて又煮立て、其の中に松茸を入れて煮上げ、俎板の上に取り出して根の方を少々殘して笠の方から全部切りはなさずに八分位のところ迄切りそれを笠の方を置げると扇の樣な形となります。（末廣松茸）そして此の松茸に酢を少し振りかけ又色のよいとうがらしを細に切り、種を拔き水で洗つたものを松茸の上にふつて置きます。

梅花玉子　紅白梅花玉子は玉子五ケ位を茹で、皮をむき蛋黄と蛋白とを分けて、蛋黄の方へ砂糖五匁位入れ、蛋白の方へは砂糖十匁位入れ、そして兩方へ鹽を小匙に半杯づつ加え蛋白の方を摺鉢でよくすつて置きます。次にキスメ、鯛の綠なる肉の白い魚を用いる）三枚におろし、それを水洗いして水氣をきり、身をかきとり、それを摺鉢にて摺り潰すか、俎板にのせて庖丁でねつて摺肉としてそれを二等分して、一方へは蛋白を加えてよく摺りまぜ、更に裏こしでこして置き、他の一方へ適當に鹽、味りん、醬油、酢、砂糖を加えてこれも同じ樣に摺肉とします。

二の重（酢の物）

イ、鹽雲海作り
ロ、鹽鹽海作り
ハ、もどし海苔
ニ、黄身酢

三の重（旨煮）

材料（沙魚、胥昆布、干瓢、午蒡、人參、比目魚、鹽、味りん、砂糖、醬油、松魚節）

イ、沙魚昆布卷、先づ胥昆布を水に浸し、ふやけた所でくるくと卷き弱火で柔くゆで置き次に干瓢を鹽にてもみ（柔く早くゆだるため）それを水洗いしてざつとゆで置きます次に沙魚を百匁にし、頭と骨をとりそれを前の胥昆布で卷き干瓢で結び、殘るに並べて鍋に入れそれがかぶる位の煮出汁を加えてゆるゆる煮込み更に砂糖を入れて煮て又醬油をそゝいで煮込み其の汁を含ませて置いて用いる。

ロ、雪輪午蒡　午蒡を三寸位に切りよくゆでた後煮出汁と砂糖と醬油にて、甘からく煮込み煮汁を去つて置き、次に比目魚の肉ばかりを取り庖丁の背でよく叩き又、双の方でも一寸叩き摺鉢にて鹽を加えて、二人でねる樣にして兩方から摺り其の半分程を次の料理の爲に殘して置き、味りんの煮切と煮出汁にて流れぬ位の固さにしてそれを午蒡にむらに（木に雪が積つた樣に）塗り、それを蒸して適當の大きさに輪切りにします。

ハ、人參豆腐　人參を細切りにしてゆで、煮出汁と砂糖と醬油で甘からく煮上げ、庖丁でみじんにたゝきざみ、前に殘して置いた比目魚の摺肉を一所にしてよく摺りまぜ、それを裏こしして板の上に取り庖丁でよくねり更に薄い板に一寸位の厚さに伸して蒸し上つたら、前のイ、ロと一所に重に詰めます。

四の重（吸種）

材料（比目魚肉、慈姑、煮出汁、つく羽根、醬油）

イ、羽子板牛ベン　ロ、手まわり慈姑、ハ、つく羽根、ニ萬年醬油

前の雪輪午蒡を作つた時に殘して置いた比目魚のうらこしした物を煮出汁にてゆるめそれを板にのばし蒸しますと牛ベンが出來ますからそれを羽子板の形に切つて置きます、次に少さな慈姑を丸く皮をむいてやわらかくゆでて置き、次に醬油のつく羽根も洗いこれもゆでゝ置きます。次に醬油一合に對して松魚節二十五匁の割合に煮出しそれをこして瓶に詰めて置き客に進める前に人數に應じて鍋に湯を煮立て、此の醬油をそゝぎ味加減をして前の羽子板牛ベンと手まり慈姑と、つく羽根とを吸種として器に盛り此の汁を注いで供します

文藝

短歌

野倉　ちゆき

野葡萄もあけびもあまた熟れていぬ栗拾うとてきたりける山

十人　Y生

栗の實の落つるも聞かず山の嶺に遊きて歸らぬ昔日を迫う

紅の四ツづみ枝さし添えて歸りきし馬は雨に濡れつゝ

野倉　みゆき

赤茶けた壘築にしつ君を待つ部室に紫苑の花をかざりぬ

かたわらのりんご畑に乙女いて飯綱へ通う道をおしえ越えてきし幾里の山を思うなり奥山道を霞にぬれつゝ

野倉　K日生

野葡萄もあけびもあまた熟れていぬ栗拾うとてきたりける山

十人　Y生

栗の實の落つるも聞かず山の嶺に遊きて歸らぬ昔日を迫う

紅の四ツづみ枝さし添えて歸りきし馬は雨に濡れつゝ

野倉　みゆき

赤茶けた壘築にしつ君を待つ部室に紫苑の花をかざりぬ

かたわらのりんご畑に乙女いて飯綱へ通う道をおしえ越えてきし幾里の山を思うなり奥山道を霞にぬれつゝ

野倉　K日生

つぎ〳〵と溫泉の町のラヂオきく湯の香たゞよう師走の風に

十人　Y生

師の君のおしえ給いしパイプルの句身にしみて心澄みたり冬枯れてわびしさこもる庭邊に南天の實は紅々ともゆ

十人　信子

風荒るゝ師走の晶に土負けの指なげきつゝ今日も暮れゆく

竹下　文一

思わざる友の折きけり桐一葉

靜寂の夜もはら〳〵と木奬哉

木枯の吹き來る野邊の雪すごし

齊藤　清雄

寂れ行く廣野は淋し夕時雨

齊藤　清雄

幼子は車に乘つゝ大根引

竹下　一夫

木枯に電線うなる廣野かな

竹下　照子

山寺の雨戸をたゝく木葉かな

齊藤　清雄

俳句

竹下　房子

秋日和一家揃つて大根引

御寄附

五百圓　會津　方福
三百圓　麗澤　清吉
二百圓　赤池三五郎

右、寄年團へ御寄附下さいました、紙上を持もまして厚くお禮申し上げます

義損金に就いて

此の度團員曾總の御厚情に依りアイオン颱風の被害者の義損金、左記を系統機關を通じお送りしました故御承知下さい

金一、一七四圓

上野　猛
樋口たま江
手塚より

入口動態

◎出生の部

十一月分

山崎　治夫
武田　隆子
南條村へ

十二月分

十人へ

世帶主

佐藤多美子　茜作
坂井榮三郎　齊藤　重子
新町　中井　洋子
小福田友明　邦吉
上原　勝治
小宮山ゆき子
〃　西前山保科さと子　源之丞
〃　前島　友江　午之助
東前山小松　正盛　正藤
〃　竹内美彌子　甚之助
〃　西澤美惠子　茂一郎
〃　東川千惠子　良三
山田　東川千惠子　良三
〃　竹内　富子　富太郎

十人　佐藤多美子　茜作
坂井榮三郎　齊藤　重子
新町　中井　洋子
小福田友明　邦吉
上原　勝治
小宮山ゆき子
西前山保科さと子　源之丞
〃　前島　友江　午之助
東前山小松　正盛　正藤
〃　竹内美彌子　甚之助
〃　西澤美惠子　茂一郎
〃　東川千惠子　良三
山田　東川千惠子　良三
〃　竹内　富子　富太郎

十一月分

十人　佐藤多美子　茜作
坂井榮三郎　齊藤　重子
新町　中井　洋子
小福田友明　邦吉
上原　勝治
小宮山ゆき子
西前山保科さと子　源之丞
〃　前島　友江　午之助
東前山小松　正盛　正藤
〃　竹内美彌子　甚之助
〃　西澤美惠子　茂一郎
〃　東川千惠子　良三
山田　東川千惠子　良三
〃　竹内　富子　富太郎

十二月分

手塚　邦芳
〃　山極　英二
東前山竹内　時夫
〃　井口　妙子

●死亡の部

十一月分

手塚　箱田　茂作　66才
〃　麗澤千惠子　2才
山田　金井清太郎　83才
手塚　麗澤美惠子　34才
西前山保科　さわ　87才

◎婚姻の部

十一月分

竹花袈裟幸　中鹽田村へ
北澤　丑代　手塚より
和久井銀次郎　東京都へ
竹内ちさ子　東前山より

十二月分

手塚　荒井佳喜子　邦芳
〃　山極　英二　英雄
東前山竹内　時夫　万之助
〃　井口　妙子　廣吉

十二月分

手塚　箱田　茂作　66才
〃　麗澤千惠子　2才
山田　金井清太郎　83才
手塚　麗澤美惠子　34才
西前山保科　さわ　87才

◎婚姻の部

十一月分

竹花袈裟幸　中鹽田村へ
北澤　丑代　手塚より
和久井銀次郎　東京都へ
竹内ちさ子　東前山より

十二月分

横澤　清雄　横澤市へ
山極カメヲ　手塚より
小池　正文諏訪郡金澤村へ
市村かね子　手塚より

訂正

先月號に掲載の『ホップ栽の製法』中五一六〇分とあるのは誤に就五一六日と訂正致します。

開業

婦産助

皆樣の爲全力を盡したいと思います

どうぞ宜敷しく

手塚　山極さだ子
曲尾芳子

記後集編

◎大へんおくれてしまいましたが今年最後の時報をお手元におくり致します

今年こそがんばつてやらうと意氣こんで時報と毎月とりくんでまいりました。昭和二十三年も後あます所わずか一月となりました。

時報部員一同時報を前にこの一年をかえりみるときまだ〳〵私達の力のたりなかつた事がひし〳〵と身にせまり熟心な村民皆樣の御期待にも副えなかつた事を深くおわび申し上げますと共に感じています。

◎編集中いつも感じていました事は女性の聲の出ない事です。これは何をいみするものでしよう、終戰以來女性にも新しき時代はおとづれたのです。世界の人は日本の女性が課せられた使命をどのように果してゆくか大きな關心の目をもつてながめています。いつもいつも政治的教養がないといわれるのは遺憾です。今からでもおそくはありませんお互に勉强して世界の女性におつくよう努力しましよう

古い過去、ふるい殼は思いきつて振りすて女性特有の清新さをハツキし一日も早く眞に幸福な日を社會のために自分達のためにも生みだしたいものです來年こそがんばりましよう

◎今農村には幾多の民主團体が生れているが今度又農調委が生れました、農村のすべてに自らすゝんで人それだけ大きな役目をもつ委員願くば村全体を明るく、豐かにと村民の期待は大きい。

遠からず除夜の鐘が師走の空氣をふるわす事でしよう苦しみ、悲しみ、すべて清算し懸を改め、良をしつかりとつかみ、來春こそ大地にしつかりと足をおろし一步、一步ふみしめてすゝみよい鄉土をつくるためにはげみましよう

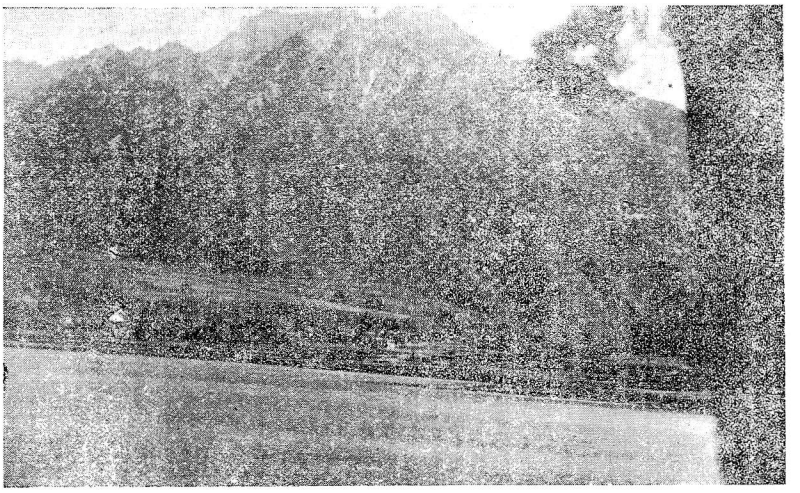
西塩田時報

第22號

發行人 春原秀登
編集人 竹下義忠
長野縣小縣郡西鹽田村手塚
發行所 西鹽田青年團
上田市馬場町
印刷所 秀信社

謹賀新年

祝一九四九年



力合わせて！
輝く村に!!

年頭に當りて

喜峰澤宮長村

昭和二十四年の新春を迎え村民各位相携えて新しき希望と確固たる信念とを以て本年度の活動に第一歩を踏出し得ますことは洵に慶びに堪えない所であります。

過ぎし一年を顧みるに稲作を始め農作物は大体好成績を擧げ農家の生活に若干の安定感を與へたこととは思いますが一面物價の高騰は日をおうて著しく、インフレの昂進は何となく薄氣味惡るさを覺えつつ年は暮れたのでした。特に本村としては思想上の對立抗爭が表面化し遂に協同組合の設立問題に迄波及したのですが之も村民の理性と互讓の精神に依つて平穏裡に解決を見爾來極めて健實な運營に當つていられることは心强さを覺えます。本年は第二年目の軌道に乘つた年のことですから抱負に充ちた名組合長を中心に役職員一致協力以て本然の事業に邁進せられることと信じます。

次は一般農家の經營面ですが之はどうでしようか、元より天候に左右されるのは農業の特色、昨年の豐作も實は順調なる天候に惠まれた結果にも依りますが、然し農民の勤勉と努力が生産に影響することは言うまでもない事ですから宜しく創意と工夫と經營の科學化とを以つて天候を克服し之を有利に導き昨年に勝る成績を擧げ度いものです。

インフレの昂進とて之亦恐るべきでない。要は吾々の心構え如何にあります。例えば綿羊の飼育と棉花の栽塔に依つて衣料の問題を緩和するとか土地の高度化利用或は有畜多角形的經營などに依つて物資の自給を計るとか兎に角消費の合理化と經濟の自給自足を目標として農家の經營を怠らないならば如何なるインフレも敢て痛痒を感じない所であり、亦全農民が斯く心懸けることは勢インフレの惡魔を自ら終熄せしむることになると老えます。

先づ本年は財政經濟の問題に終始する年かと豫見されます農家は此年頭に當り色々と計畫や心構を新にして出發することが肝要ではないでしようか。玆に去りし年を回顧しつつ年頭の所感を述べた次第であります。

西鹽田村農業協同組合長 武田市左衛門

新年御目出度う御座居ます歷史的農村革命の行なわれた昭和二十三年を送り玆に迎えた昭和二十四年度も又幾多深刻なる問題を我が農村に投げかけて居ります。

幸協同組合は昨年八月發足以來役職員を始め皆樣の眞摯なる御協力に依り力强い歩みを運んで居ます事は本村の爲に誠に喜びに堪えない次第であります。

農地改革も完了し新しき現實下に於ての我々農民の今後の行き方經營等深く探究せねばならない時既に豫想された農村恐慌に突入尙今後益々急速に農產物と必需物資との鋏狀差價格の甚だしからんとする時課稅の問題供出の問題等に於ても今後の農村に與えられた深刻な課題として取り上げられなければならない事と存じます。それにつけても我が協同組合今後の行き方、施策運營に於ても充分研究せられなければならない事でありますが、新たに組織されました運營委員會、事業別委員會を始め村内各種團体機關等の應援協力を得て村の爲組合の爲現狀に即して最善をつくしたいと思います。

幸、組合員皆樣の舊に倍する御協力を念願する次第であります。

學校 竹内敬吾

新春の御慶を申上げます。舊年を回顧いたしますと、學校にとつて有難いことがたくさんありました。

とりわけ中學校舍增築の問題は、永く記憶さるべきことであります。このことたる、一々は數えませんが各界各層村民各位の教育に寄する熱情の成果でありまして、生徒の喜びはもとより、將來長きに亘つて村の幸福に役立つものであります。

引つずいて校庭の擴張問題も具体化しており、これ又ありがたい仕儀であります。慾をいえば更に小學校（北舍）四教室の增築、講堂擴張等が行われますなら、中小それぞれに獨立体制となり、六三教育制にひとみを點ずるわけであります。

校庭のことは、先年種々御苦勞煩しましたにつけ、どなたも校庭に立つて感慨を深くせられたもので、縷說を要しませんが、數字を擧げて御參考に供しますなら、國のきまり一人當り三坪、私ども二坪未滿、鹽田中最少であります備品につきましては、過ぐる三月末、增島氏の御芳志に依り電語架設、感激の至りでした。

直接教授用品については、逐次當局の御配慮をいただくわけですが、新教育の要諦がかつて環境の整備にあるを思い、これが充實に極力つとむべきでありますが、時に放送受信設備によだれを垂らしております。

次に教育の主体者教職員の問題であります。私もとより微力お羞しき次第ですが、それは別途御叱正を賜わることに致しまして、この際村民各位にうつたえたきは職員の生活問題であります。あまりに俗に墮しましようが、やはり大きな教育問題でありまして夙に有識者の痛心事でありました。現在の者に安んじて職責を遂げさせると共に、將來郡下教育者の喜び集る如き、有形無形の配慮が私どもの村には絕對に必要だと思われます。

人備わり物具し、教育の榮光さんとして發しましよう。もとより現下容易ならざる時勢であります。容易ならざるを知つて容易ならざるを言う教育の重く深き所以でありまず。

年頭に當つて、右謹んで開陳いたします。

謹賀新年

西鹽田村役場
西鹽田村農業協同組合
西鹽田村中學校
西鹽田村小學校
西鹽田村父兄會
西鹽田村消防團
西鹽田村農地委員會
西鹽田村農業調整委員會
西鹽田村農民委員會
西鹽田村建設聯盟
西鹽田村婦人會
西鹽田村公民館
西鹽田村青年團

消防役員

一月十一日午前九時より昭和二十四年度出初式擧行十一時終了せり

昭和二十四年本團の役員左の通り

西鹽田消防團長 竹下英雄
副團長 小池保男
第一分團長 小池恭平
第二分團長 東川英一
第三分團長 荒井利雄
第四分團長 宮澤正
第五分團長 安藤美久
分團長代理 西澤勝
〃 竹下勝明
〃 平林義祐
〃 小宮山貞夫
〃 齋藤茂登二

警察について

西鹽田駐在所 富谷清治

終戰を契期として我國は舊殼を脫して民主的、文化的國家、建設へと一大轉換を爲しつゝあるのであり、警察も亦この線に沿つて地方分權化が行われ、國家、地方、警察と自治体警察の二本建となり、昨年三月この新しい警察制度に、移行されたのであります

我國從來の警察制度が主として範を、ヨーロッパ大陸の近代國家警察にとり、中央集權的の構造と性格とを持つておりましたのに更に戰時中の全体主義的政治思潮の壓力に抗し得ずして、ナチ的方式の行政警察を廣範圍に展開し、これが爲に、民衆より遊離して、其の官僚的獨裁制を指摘非難された時代があつたのであります。

然し昨年三月の劃期的改革に伴い、警察組織は、地方分權的に、細分せられ、地域的に直接民衆に結びつく事となり眞に國民の爲に國家のものとしての民主警察が誕生するに至つたのであります。この制度下において、吾々警察の職にある者は速かに、從來の封建的、官僚的な、觀念を脫却して民衆に信頼され、親まれる警察官となるべく努力致さなければならないのであります。

警察は、いうまでもなく國民より警察權を、委託され、その職務を執行するものであり、その責務とするところは警察法第一條において

警察は、國民の生命、身体及び財產の保護に任じ、犯罪の捜査、被疑者の逮捕及び、公安の維持にあたることを以てその責務とする。

警察の活動は、嚴格に前項の責務の範圍に限られるべきものであつて、いやしくも、日本國憲法の保障する個人の自由及び權利の干渉にわたり等その權能を濫用することゝなつてはならない。

と規定せられており、その第二項に、おいては、個人の自由、權利に對する干渉が嚴に戒られており、尙又本年一月一日施行となりました、新刑事訴訟法においても個人の基本的人權を保障する爲に細心の考慮が拂はれております。

扨ひるがえつて現下の社會狀勢をみる時、犯罪は日增しに激增の一途をたどり强盜、殺人等の兇惡事件も亦各所に頻發する現況であります。

この時に際し今後の警察は從來の警察の如く事件が發生した場合、容疑者を擧げて長期間これを留置取調を爲し、その後において、證こを蒐集する等と、いう事は絕對に許されないのであり、今後におきましては、現行犯、或は充分な證ことなるべきものがあり裁判官の令狀を得たる後でなければこれを逮捕する事は出來ないのであります。

この樣に、種々制限された法令の範圍内において、今日の激增する犯罪に對し限られた警察力と、貧弱な科學施設を以つてしては、到底完全な警察目的の達成を期する事は出來得ないのであります。

先程申しました樣に警察は國民の爲の警察であり、警察官は國民の爲にある警察官である事を各位が深く認識せられ、理解と愛情を持ちまして心から御協力下さつたならば初めて吾々が日頃念願と致しております强く、正しく、明るい、民主警察の確立と共に警察目的の達成を期する事が出來るのではないかと考えるものであります。

……○……

「兒童を愛しましょう」さん皆
兒童福祉法とは

役場厚生係

兒童福祉法が全面的に施行されてから八ケ月になるが、過去を振返つて見て本村に於ける兒童の福祉問題が、果たして一般に理解されているであろうか。誠に反省する点頗る大いことを痛感する。茲にその責任を痛感すると言うわけではないが、多少なりとも御參考になればと思い兒童福祉法の何たるかを極く簡單に御知らせしたい。

さて浮浪兒、孤兒等要保護兒童を始め一般兒童の保護善導が極めて重要であることは論を俟たないが、其の第一は立派に生んでもらう事、第二は立派に養育してもらう事である。兒童福祉法はこの總べての兒童の享有する權利を確保するために制定された兒童憲章とも云うべきものであつて、兒童が心身共に健やかに生れ、且つ育成される事が保護者だけでなく國民の責任である事を明らかにし、其のために國及び地方公共團体がどの様な努力を拂わなければならないかを具体的に定めてあるのである。兒童とは何か？その定義は別として兒童福祉法に於ては胎兒、乳兒、幼兒、少年等を言い之等は總て兒童として兒童福祉法により養護される權利を有するのである。皆て我が國に於ては、少年教護法少年虐待防止法等が施行され少年の保護につとめてはいたが、其の規模が少さく範圍に附せられていて、範圍も何れも十四才以下を對象としていた。然し乍ら現福祉法は、滿十八才以下を對象として規定されたもので、其の取扱が一層強化された事は意義深いものがあり、勞働基準法に於ける年少者使用制限或は禁止と相俟つて、在來見られたような年少者の心身の發達を阻害する適當ならざる取扱が一掃されると共に勞働力の需給調整に當るわけである。此等は總て、強制的に收容するのではなく兒童と密接なる連絡を保持しつゝ國民の責任に於てという立法の精神に則つてなされるものであつて、兒童憲に登録することは即ち兒童を幸福にする爲の愛の表れであることを銘記すべきである。

ひるがえつて、本村に於ける兒童登録の結果は如何？誠に殘念乍ら肢体不自由兒として屆け出でたもの二名に過ぎない。自己の家庭を振返つてみて、果たして子供が人並に育成されているであろうか、よく反省してみていたゞきたい。例えば、倉庫から米を盜み出して、それを金錢に替えて浪費するものゝ、近所の子供の餓鬼大將となつて常に惡いことを煽動し近所のものから、あの子はほんとうに困つた子であると指さされる兒童等は、即ち不良行爲をなす兒童又は不良行爲をなす兒童あるを以て兒童として兒童憲に登録しなければならない。不具者は勿論兎兒、精神病兒、盲、つんぼ等も同樣である。此等を皆登録するならば本村に於て肢体不自兒二名のみということにはない。何も自分の子供が不具だから、精神病者だからといつて隱す必要もない。笑う愚者は未だ古い頭が殘つているからだと思い總て此等の兒童の將來に付き心配してくれるのが兒童委員である。

兒童委員は兒童福祉司の行う職務につきこれに協力するのである。兒童福祉司と言うのは各郡に一名宛置かれて、其の區域内の兒童の福祉について相談、訓誡、指導に當る者を言うのであつて、現在小縣郡に於ては、一名あてられている。吾々の子供に直接影響を及ぼす重要なる職にあるのが兒童福祉司よりもむしろ兒童委員である。兒童委員は自己の擔當區域内に於ける家庭及び兒童につき、常に監視し其の愛護育成に努めるものゝ外立法の一つが即ち以上說明した兒童福祉法であり、之を立派に活用する努力が、即ち國民に與えられた重要なる責務というべきである。

（二三、一二、一〇記）

役場より

本村に於ける兒童委員は、民生委員が兼務しています。民生委員の職務が餘りにも廣範圍に亘つていますので今回補助委員を設け特に兒童方面を補助していたゞく事になりましたからお知らせ致します

西塩田村兒童委員補助員
十人
東前山　武田まち
仝　大庭千鶴子
竹内　三女
澤リン
西前山　麗澤
仝　佐藤安子
手塚　吉野和
新町　のぶ
仝　山極喜子
野倉　平山かつ
仝　荒井まち
山田　芳坂はつじ
仝　竹内露子

大藏課稅に就て

竹内知

一昨年に比して昨年の更生決定は二、五倍か三倍のものがあつて殆んど倍額と言う様な事を政府では言つて居ます。貸金はどの位か？

六千三百圓それがベースで居る。然し以上は間接課稅であり直接課稅としては勤勞所得事業所得その他牛强制的な寄附たとえば六三制等々、反面收入となるものは農村の場合生産費に償わない繰に關係なく强制的に農産物が買いとられて居るのです。

國の台所つて此んなにしなければ財源が無いのか？と、此處で全國財務勞働組合の調査を引用してみましょう。

昨年一カ年間の脫稅が（主に大企業家）正に驚くなかれ五千七百億圓はあると認められて居るそうです。此の内〇%はとれたとしても二千三百億圓ですから全脫稅金の四〇%だけでも二千百億圓の大衆課稅はゆつに撤廢するが出來倘多くの財源があり余る事になります。

農民や勞働者が食えなく苦しくなつて行くのはこれ等あらゆる人達によつて生活がハタンして行くのだと言う事はもはやうたがいの無い事となつて來ました。日本に於ける保守反動資本家そして今までの支配者は全人民を稅金で搾り不正とフハイを續けて居るのです。ギロクの數々小管に始まり皆々樣の敵身的努力の經濟的危機から救う唯一の道であると私は思います。

それこそが全人民を政治的に依り、尙幸に天候にめぐまれ十二月二日には上棟式を擧行し年末には御覽の通りの外側は全部完了のはこびになりました。

この撮寫の配給を受けた人は役場又は金融組合の上御申込みになればいつでも戴けます。尙細かい成分や使用法は役場の係にお聞き下さい。

撮寫食は左記の三種類です

第一號　粉末スープ（乾燥粉乳の主成分にして美味）
一封度入金八十八圓五十錢
第二號　粉末飲料（砂糖入で優良美味）
一封度入金八十五圓五拾錢
第三號　乳菓子（砂糖入で幼兒用優良菓子）五個包一打入　金八十二圓也

西塩田中學校舍增築に就て

役場

村民各位の絶大な總意力に依り殆んど破工振にて豫定通り來學期には落成出來得る見込にて皆々樣と共に、喜びに耐えざるところで御座います。あと一息のところ一層の御努力を御願い致します。

大澤製材所の關係により自分の家を建てるが如き氣持にて去る十月四日より各部落民ミン擧を主体とせる病人專用

佐藤先生頌德會の經費決算のお知らせ

佐藤先生頌德會に付いては客年四月數子の有志が發起者となり、先生のお敎へを受けた人、及その他各位の御賛同を賜り、全年十月十七日西鹽田小學校に於て肖像畫及記念講演會を開催し賛同の各位の御集を願い豫定の計畫の行事を終りました。

その際殘費の概要に付いては御報告を致して置きましたが、十二月二十三日發起者の御集りを願い經費決算の御承認を賜りましたので、此度時報の貴重な紙面を御借りして一般の賛同の皆樣に御報告申上げますから御了承願います。種々の都合で御報告の遲延致しました事を深く御詫び申上げます。

佐藤先生頌德會會計係　齋藤儀雄

佐藤先生頌德會經費決算

收入之部

種目	金額	備考
寄附金	二五、六三〇圓〇〇錢	賛成者三九二名よりの寄附金
雜入金	二五六圓二三錢	祝儀二名一〇〇圓、利子三一圓二三錢
		その他雜入一二五圓
總計	二五、八八六圓二三錢	

支出之部

種目	金額	備考
通信印刷費	一、九〇五圓一五錢	印刷費七八〇圓葉書代一〇〇〇圓
		郵稅立替金一二五圓一五錢
講演會費	三、一五五圓	講師謝禮二〇〇〇圓、土産品四七五圓
		賣食代三〇圓、雜費五〇〇圓
記念品費	一〇、七〇〇圓	肖像畫五〇〇〇圓、洋服籌筒五五〇〇圓
茶話會費	六、四八二圓四七錢	洋服籌筒運賃二〇〇圓
		菓子代六一七〇圓、袋代二五〇圓
雜費	三、四八七圓八〇錢	小麥加工賃六二圓四七錢
		謝禮二〇〇圓、夕食材料費二四一五圓
總計	二五、七三〇圓四二錢	その他八七二圓八〇錢
收支差引	一五五圓八一錢殘	

右の殘金は切手の殘四三〇枚の處分代金六五圓を合して總計八〇〇圓八一錢を西鹽田時報發刊費中へ寄附をしました。

青共西鹽田班結成さる！

一月五日役場の二階で日本青年共産同盟西鹽田班の結成大會が開かれた。

たつた一にぎりの獨占資本が安い農産物の値段、どれいのような低い賃金、首切り、重い税金で95％をしめる働く人々や中小商工業者の生活の安定と向上を破かいし、その上祖國を外國資本にうりわたし、ファシズムの嵐が吹きまくろうとしている時、おとなりの中國では人民の政權が目の前に迫つてそれが全世界の姿を大きくかえようとしている。ニッポンでも青森、長野にはじまる共社合同がニッポンの社會を本質的にかえようとしている。そうかと思うと大臣が女代議士のあごにかみついたり、わいろをとつたのがあらわれたりこすげへとぼつらくの道が大きく開けて來た

身を切る寒風をものともせず同中鹽田班や青年男女が三十數名參加のもとに開かれた同班の結成大會こそは我々の頭から決してはなれることのない意ぎ深い出來事であつた

七時半全員起立インターナショナル高唱に始まつた大會は司會者のあいさつ、議長選出、經過報告がなされ議題は順調に進む。青共の目的、規約が審議され次のように決定される。

目的

一、働くものがゆたかにくらせるような、青年だから婦人だからと云つて差別される事のないような、眞に民主的な美しい社會を作るために、われわれは戰後積み重ねられてきたあらゆる不正や不合理と雄々しく闘う。

二、軍國主義を復活させようとするもの、再び戰爭を引きおこそうとするもの、そして日本民族の獨立をすててまで自分の利益を追求しようとする國内反動勢力に反對し、働くものの手で自主的に日本を再建するよう、あらゆる努力を拂う。

三、家庭や寮、職場、學校、農村に根强く殘つている封建的なきずなを打ちやぶり民主的な生活をうちたてる。

四、我々を無氣力にするくされた文化を排し眞に喜びを感じさせるような健康な民族文化を廣め、スポーツ、げいじつ、娯樂等をすべての青年がたのしめる樣にする。以下略

規約

同盟員の活動と方針に共鳴し自から同盟に參加して積極的に活動しようとするすべての青年一原則として14才―25才迄」は同盟員になることができる。以下略

次に當面の運動方針として文化活動におもきをおくこと即ち人形芝居、紙芝居、自立演劇等より同盟員自身の向上と社會に對してけいもう宣傳を行う。又教育活動として世の中の動き政治、經濟、歷史を科學的なマルクシズムの立場より勉强する。財政活動は書物、石けん、アメ等の販賣を文化活動と結びつけて行い、財政を確立する等が決定される。

次に役員選出、新責任者小池清重のじみな力ずよいしかもゆたかな体驗にとんだあいさつがなされる。

最高潮の中に各友好團体よりのメッセージが朗讀され、祝じがのべられる。

まず始めに諸兄姉の民主的文化的な御活躍をと、本村青年團長さんより、次に心から我々の發展を祈る全日本電氣工業勞働組合中央工機分室三十九名の代表、峯岸さん等の「無から創作してゆくことこそ人間に與へられた使命だと吾々は信ずる。吾々はこの未來的なものに對して憧憬し苦闘し、非現實的なものから現實的に創り代えることが吾々の最も幸福とするところではなからうか」との意味の祝じがのべられ結語に「吾々中央工機三十九名は全福の信頼と名譽とを諸君達の双肩に掛けて最後まで前進のよすがとなることを誓う者である。若き青共の同志よ、全智全能を傾むけて發頽せる日本の信念の道を拓け」の組合員の笑顔と聲援の拍手のまぶたにうかぶメッセージが力强く朗讀された。次に同志中鹽田班よりの「共社、勞農の大合流の旗の下に總選擧を間近にひかえ我々青年を始め全人民は再び軍國主義ファシズムへ導きつゝある反動勢力を打ち碎くべき歷史的任務をおびている世界の全人民との固い結合と革命的情勢の發展の中にあつて革命の推進力となる青年の結集以外には生活權と生産防衛を基礎とする反ファッショ民族の獨立の闘いを高める事は出來ないし、又全人民の敵を粉碎する事も出來ない。「青年よ團結せよ、永續的世界平和のために前進せよ」世界青年祭のスローガンは今美しい友情と勇氣にあふれた腕をさしのべている。我々は勇氣と確信をもつて固く固く腕をくんで進もう。

人民民主主義の勝利万才！青共西鹽田班の前進万才！わき上るよろこびとほとばしる熱血が胸をうち、われるような拍手のなかにメッセージの朗讀が終る。共産黨同村細胞より「本日の君達の熱情を永續的な革命の炎として燃えたゝせよ」とあたゝかい慈母のような言葉がよせられる。

最後になにものにもまして力强い大會宣言の朗讀により大會の幕をとじた。

次にこのかゞやかしい決して忘れる事の出來ない大會を記念するために講演會、人形芝居、紙芝居が又我々の腦裡にしつかり刻み込まれるのであつた。まずシベリヤの吹雪の中から歸つた手塚、倉澤土巳さんの一吹雪の中で夢見た祖國日本は氣候がおだやかで綠の山々と美しい海にかこまれたなつかしい國土であつたところが歸つて見るとこの美しい國土にくされ切つた政治が荒れ狂うている。われわれはこのふはいをのぞき、うるわしい國土の上に美しい人民自身による政治をうちたてなければならないと」と又働く人々が一さいの權力をにぎつたほんとうのソ同盟の社會主ぎ社會建設の偉大な姿になにものかゞ、ひとみを輝かせてきいている全員の胸にぐつと込み上る。最後に「ソ同盟に對する敵意ある惡質なデマ宣傳を國のすみずみから吹きとばすことこそ私と諸君の名譽ある任務と考える」と結ぶ、ふけゆく多空に一きは高く拍手のとゞろきはひゞきわたるのであつた。

次に共産黨文化工作隊員同志瀬川の紙芝居につぐ人形芝居はあたかも人間の魂がのりうつつたようにあいきようをふりまくブー吉、泉山のよつばらいを演ずる人形は爆笑の連續であつた。

これが終つた後固くスクラムを組んだ若き男女は未來は青年のものなりと「世界をつなげ花の輪に」「團結の力」をいゝしれぬ喜びと深い感激をもつて高唱の裡に歷史的な幕をとぢたのであつた。

我々の愛する西鹽田青年男女の皆さん!!明治維新を思ひ出して下さい。あの時どれほど多くの人々が革命の發達からおき去られ、一生みたされぬ氣持でいらだたしい心を抱いてその日その日をすごしたか知れない。もはや人民革命は世界的な大きさにおいて必ず行なわれる。皆さんが手をつかねていてもこの日本において實現する、それは歷史の必然だ、もし革命に參加しないならば必ず社會の發展は皆さんをおき去りにして行く、どの頁をめくつても成長のために色々な眞劍な努力がくり擴げられている。自分の若い日の歷史をきずくため青共に加入しよう。私たちは常に人民革命とゆう偉大な仕事の先頭にしつかりうでを組んでたとうではないか。一九四九年の大きな勝利、かゞやかしい未來へと導びくものは年ごとに成長して、新しく我々の仲間に參加する固い決意と勇氣をもつ働く青年、進歩的青年の若いエネルギーであらう。

「文責小池清重」

肥料配給の注意

（耕改基ヨリ）

配合を誤れば肥効を損ずるばかりか、理學的に惡影響を招くをもつて注意を要す。

(1)硫安、化成肥料、硝酸アンモニア等アンモニア態窒素を含む肥料に石灰、草木灰、トーマス隣肥等の如き鹽酸性肥料を混合すれば、アンモニアが揮散し窒素の損失を招くから配合すべからず

(2)硝安の如き硝酸態窒素に過隣酸石灰を混合すれば過隣酸石灰中に含まるゝ遊離硫酸が作用して五酸化窒素を生じ、窒素を損失せしむるをもつて混合すべからず

(3)過隣酸石灰に、石灰、草木灰、石灰窒素、トーマス隣肥等を混合すれば、可溶性隣酸を不溶性に變化せしむるをもつて混合すべからず

(4)苦汁加里の如き吸濕性ある肥料は、原料とすれば配合して放置したる場合、吸濕團結するを以つて酸合原料として不適當なり

共同募金實績表

目標額

國民たすけあい共同募金運動を突破

十月一日より全國一齊に展開された國民たすけあい共同募金運動に就きましては、皆さんの御理解ある御協力により本村目標額を突破するの好成績をおさめました。茲に其の成績を御報告致すと共に、本運動に特に御協力下さいました婦人會及び青年團の方々に對し紙上をかりて厚く御禮を申し上げます。

共同募金委員會

種別	目標額	募集額	%
職域募金	五、六五五、〇〇〇	八、八四〇、〇〇〇	一五二、八%
特殊募金	一、九一五、〇〇〇	二、六五〇、〇〇〇	一三七、八%
戸別募金	五三、七七六、〇〇〇	二八、〇二〇、〇〇〇	八二、七%
學校募金	二、四一二、〇〇〇	二、五三三、五〇〇	九六、七%
大口募金	三、五一七、〇〇〇	五、六五〇、〇〇〇	一六〇、四%
計	四七、二七五、〇〇〇	四七、二九五、五〇〇	一〇〇、〇%

部落別實績表

部落別	目標額	募集額	%
十人	二、六五二、〇〇〇	二、九八〇、〇〇〇	一一二、三%
東前山	四、九一四、〇〇〇	三、六三二、〇〇〇	七五、七%
西前山	三、七四四、〇〇〇	三、四〇九、〇〇〇	八八、三%
手塚	八、五八〇、〇〇〇	八、〇九七、〇〇〇	九四、二%
新町	四、八七五、〇〇〇	四、六一三、〇〇〇	九四、六%
山田	五、一二〇、〇〇〇	三、一〇〇、〇〇〇	九九、九%
野倉	二、九六四、〇〇〇	二、二九九、〇〇〇	七七、八%

大口寄附者

三、六五〇圓　増島良三殿
一、〇〇〇圓　篠崎富雄殿
一、〇〇〇圓　大澤三平殿

西塩田青年團役員名簿

團長　春原秀登
副團長　齋藤利一
全副　瀧澤幸
總務部長　市村晴男
全副　齋藤ゆう子
文化部長　瀧澤英一
全副　福田昭子
事業部長　小山繁雄
全副　池田みつを
産業部長　吉澤英俊
全副　武田洋子
厚生部長　宮澤英二
全副　山極みつ

時報部長　竹下義忠
全副　樋口幸子
評議員（○印は分團長）
十人　○武田正壽
全　小林政俊
全　武田洋子
全　廣瀬麗子
新町　○曲尾平吉
全　唐木田昭男
全　福田昭子
全　山極みつ
東前山　○鷲原德美
全　鷲原常次郎
全　瀧澤よき江
全　池田みつを
西前山　○吉澤英俊
全　瀧澤新一
全　宮澤竹子
全　宮澤志げよ
手塚　○瀧澤英一
全　瀧澤嘉和
全　西澤春江
全　大口久子
山田　○竹下正亥
全　齋藤清雄
全　竹下嘉子
全　東川すめ
野倉　○青木宗市
全　瀧澤芳喜
全　竹内つよし
全　荒井志げ

御寄附

木下一男様　壹千圓
佐藤知先生頌德會　八百圓八拾壹錢

右青年團え御寄附下さいました。紙上を以て厚く御禮申上げます。

各區總代名簿

十人　○武田芳春
齋藤善已
新町　○小林正木
山極通敏
西前山　○吉澤豐
宮澤泰昌
東前山　○春原昭三
安藤安喜
手塚　○石川穎吾
中澤和作
山田　○竹下德人
竹下勝明
野倉　○内田文彌
池田榮人

西塩田村婦人會役員名

會長　未定
副會長　未定
各區役員名簿
十人　○武田ひよ志
小林れい
新町　○福田幸子
小福田初枝
西前山　宮澤じゆん
宮澤かねを
東前山　小池節子
竹内みつる
手塚　樋口光子
樋口とよ
山田　竹下りん
芳坂はつ
野倉　坂口あきの
池田とき子

家庭欄

食べる樂しみ　食べる工風

森ふみ

今年こそは戰前に變らぬお正月にさぞ小供達を充分に樂しませてやる事が出來た事でしよう。おみかん、お魚、おしるこ、而し一年を通じはたして經濟とにらみ合せて、どれだけうるおいのある食生活を樂しむ事が出來るでしよう

先ず農村に食用油のやゝ自給自足の出來る事は何と云つても强みです。それに財布と御相談の上出來るだけ安い魚類をお求め下さい。又は自家用の兎肉、卵、山羊乳其他各種新鮮なる野菜、それだけあれば後は主婦の腕一つで毎日でなくとも時々は榮養第一充分に樂しい食生活を樂しむ事が出來るでしよう。

鰯のたゝき揚げ
材料五人分
鰯　五尾又はさんま三尾
ねぎ　三本
みそ　茶サジ二はい
砂糖　茶サジ三ばい
コショウ　少々
キャベツ又は白茶又は大根
おろし　揚油
蛋白質約　一四、六
カロリー　二四四

鰯又はさんまは頭から骨内臟尾まで良くたゝき摺鉢に取つて再び良く摺る。之れにみじん切りのねぎ味噌、砂糖、コショウ、小麥粉を加へ（お箸ではさめる程度に）良くまぜて油を良く煮立てた中にお箸で適當にはさみ込んでからりと揚げる。

平鉢に白菜をきざみこの上に盛つてみかんのしぼり水を上からかけると風味が良い。

油の少い時は、かために小麥粉を加え、コロッケ形に取りフライパンにて兩面を良く燒く。

可愛い子良い子のお誕生日に、こんなさゝやかな一品料理でも、きつと樂しく一家そろつて祝つて上げられる事でしよう。そしてすく〳〵と成長する事でしよう。

火の用心
お互に氣を付けましよう

隨筆

〝邂逅〟

T生

こつ〳〵天高く晴れ渡つた秋の空に氣持良く靴音がひびく、自分ながら得意になつて無理に靴音を立てながら……丁度有樂座の前に出た時ずつと前の方から一人の婦人警察官がさつそうとこちらに向つてあるいて來、すぐ前まで來た時はつとしたような顔でこちらをじつと見つめた。

（何だ氣持の惡い）と思いながら振り返るとむこうの人も振り返つている。（何だ面白くもないまるで犯人でも追つてあるいているような顔をして―俺は惡いことなんかして警官に追つかけられる身分ではないがなあ―）などと思いながらひよつと後の方から追い拔いた人を見ると又さつきの婦人警官だ。（ちえ―又俺の顔をのぞき込んで行きやがつた）すると三間位先でくるつとくびを返して又こちらへくる。（何んだ人を馬鹿にして―犯人ではないしそうかと言つて男の後をついてあるく程の職業の人でもない變だなあ―）しかし其の時その顔をしげ〳〵心臟強く見返したがどこかの遠く本當に淡い思い出であるが（はてな、見た顔だなあ）と思つたが瞬間頭に出てこなかつた。しばらく後とある映畫館の切符賣場の前で入ろうか、入るまいか迷つていると又さつきの婦警が來た。（畜生―氣味が惡い入つちまえ）こう度胸を決めて券を買わうとすると横合からその婦警が突然

「失禮ですが、貴女はSに居られたTさんじゃございませんか？」

「え―」

自分は度胸を拔かれてはつと立ちすくみ、じつとその人の顔を見た。

「そうですはつとしてとつさに嘘を言う氣にもならずそう言わざるを得なかつた。

「矢張りそうでしたか――私をお忘れでしようか？私芙美子です。クラブに居りました」どこかで見たことのある顔とさつきから思つていたが言われて始めて氣がついた。

戰爭中Sと言う所に行つた時自分達のクラブは神社に出仕している人の家で毎外出日にはそこに行つて家にでも歸つたように我儘を言つたものだがそのクラブにはいつも行く常連が四人と決つていた。外の連中は集會所に行つたり又は町の方へ遊びに行くがこの四人だけはいつもクラブに遊びに行つていた。

芙美ちやん（芙美子さんのことを、我々はそう呼んだ）はそこの村の學校の教員で、そのクラブに下宿していた。

丁度日曜日が外出になつていたので芙美ちやんと、何時か仲よしになり一緒にさわいだり、レコードをかけたりして遊びSに轉勤したのは眞夏で我々の居る處からクラブまで、半時間もかゝるので白い服が汗じみてしまう。いつも我々は遠慮しながらも喜んで洗濯などして貰つたり、芙美ちやんの腕をふるつた。手料理にしたつづみを打つたことも幾度か。

皆姉を思慕するように接し遠く家鄕をはなれていることも忘れる一日を過ごした。

芙美ちやんは大阪の人で、母親と姉さんと二人が家に殘つているそうで、その頃學童疎開によつて芙美ちやんは、兒童と一緒に來たと言つた。

明くる年、遠くに移る時、最後の外出に、うんと面白くさわいでやろうと思つて出たが、やはり淋しさをかくすことはできず、芙美ちやんもいつかしんみりしてしまつて、俺達の方で困つたものだ。

それから五年……。

芙美ちやんの影はいつともなしに頭から去り、往時の話などでどうかすると出てきたが、いつも他のことで頭を追われ、思い出すことはまあないと云う位だつた。

その芙美ちやんが今、自分の前にひよつこり現われた。

立派な世の注視の的である婦人警官として……。

自分は瞬間我と我が耳目をうたぐつた、しかし、實際今自分の目の前に居るのは、間違いなく姿こそ變つているが芙美ちやんだ。二人は映畫館の休けい所で久々の對面のあいさつもそこ〳〵に昔の思い出話、ハンカチを出して泣くこの婦警を見ると、自分も涙が出て仕方なく、しばらくは話もとぎれ〳〵だつた。空襲で母と姉とをなくしてしまい終戰直後はどうして、よいのかわからなく、婦警になつたいきさつもさすがはと、感心させられた。

始めどうしても良い考えが浮ばず、淋しい自分をもてあましほんのデリケートな心理からいわゆる夜の女になろうと決心したそうである。

しかし理性はその時危く落ちかゝる一歩手前で目ざめ同じ氣持で、この世の荒び切つた道德を直すのに一身を投出そうと、けなげな氣持になり婦警を志した。

その後實務についてからも一生懸命職を守つている、そうして一番つらいのは同性がどん〳〵てん落していかがわしい商賣に、なつて行くことで

夜の女狩りなどと言う時は身を切られる思いで、早くこの人達が目ざめ明るい氣持で正しい業についてくれるよう心の中で神に念じつゝ勤務に就くそうである。現在罪を犯す人、例えば不良青年などは有識者の多いことが驚く。いくら生活苦の爲とは言いながら理性をとり戻すことが出來ないであろうか。

孔子の「己にかつ」と言うことを知つているだろうに。

しかしそれには國家のやり方も万端整つているとは言われないが、どんな行いにしろ他の大勢の人に及ぼす影響を冷靜に考えて貰いたい。私はそう思う。そんなことを語る芙美ちやんはあたかも聖人の如く見えた。時計は出勤時刻間もない所を指し名殘り惜しいけれど再會を約して別れた芙美ちやんはいつまでも十字路になつている所で見送つてくれる。

さようなら芙美ちやん――しつかりやつて下さい。だれ切つた道義を立て直す爲に――やがてはその氣持も必ずむくいられ明るい住みよい國になれるよう。心の中で祈らずには居られなかつた。

（二三、九月在京日記より）

〝愛の山〟

義忠

村の獨古か　獨古の村か
ここは信濃の　西鹽田
朝は來た〳〵　獨古から
空はコバルト　輝く自然
きづけしつかり　新日本
いつも獨古が　見守るよ
夜わ獨古の　愛撫を受けて
甘き夢路に　深々と
心ゆくまで　ひたろうよ
樂しく生きた　異國の愛も
忘れられない　夢なれど
やはり獨古の　夢がよい
このひととせも　輝く村に
建設一路　邁進だ
守りたまえよ　愛の山

短歌

竹内あき

六年越し吾がいたづきの久しければ療養（ヤシナイ）ごころ又搖ぎ來ぬ。

ほの〴〵と大根煮ゆる匂して峽（カイ）の夕を雪來るらし。

詩

まだ見ぬお姉様

中二ノ二　義之　信江

まだ見ぬ　私のお姉様
いつになつたら
會えるやら
戀しい戀しいお姉様
お便りだけでは　心ない
會いたい會いたいお姉様
たつた一人のお姉様
きつとつきと
そうでしよう。
優しい心の　お姉様

春を待ちて

S N

春を待つ心
明るい瞳――
新しき歷史は開け行く
希望の歌を　春の叫びを
高らかに歌おう
よみがえる春のいぶき
ほのかなる土のかおりに
立ち上る自然の姿
未來をのぞむその瞳――
春が來る
希望の春が！

欄問質

今度紙上小部分を使用し質問欄を設ける事に致しました。皆樣の爲に部員一同出來得る限りの力を盡しお答え致し度いと思います。どうぞあらゆる面の御不審の点がありましたなら時報部宛御投稿下さい

原稿募集

締切　毎月五日
種目　論說、創作、文藝、研究体驗文、その他、皆樣の熱烈な御投稿をお待致してりおます



おけまして　おめでとうございます

内湯　玉屋旅館　電話別所十五番
内湯　和泉屋旅館　電話別所三〇番
内湯　アサヒホテル　電話別所一〇番
内湯　花屋ホテル　電話別所十三番
別所　カーソン美容院
大澤製材所　電話中鹽田四四番
安藤木工製作所　電話中鹽田三九番
中央工機製作所　電話中鹽田二〇番
寫眞業　黑坂文内　西前山
岡田自動車　電話中鹽田四八番

喜福堂百貨店
梅光堂菓子店
綿屋商店
戸屋理髮業
壽雜貨店
岩戸屋履物店
中村洋服屋
和方醫院　電話中鹽田四十番
佐藤醫院　電話中鹽田四十三番
マザーミシン製作所
篠原ミシン製作所　電話中鹽田五二番

島田ブルキ業
木下果樹園
瀧澤搾油工場
増島製針所　電話中鹽田五〇番
赤池綿打工場
西鹽田農業協同組合協力　搾油研究所
上田公園前　大森寫眞館　電話上田一〇三一番
室内寫眞は燒付敏速をモットーの　森本エ!!　燒付期間　三―四日　上田市新參町　電一〇三番　森本寫眞館
別所温泉内湯　南條旅館　電話別所二一番　宴會、保養にお出掛け下さい

有名化粧品小間物
お肌の爲に純良なクリームを選んで下さい
貴女のお肌の爲に
パピリオクリーム
マスタークリーム
ジュジュクリーム
オリヂナルクリーム
アモンボボヤクリーム
ケンシクリーム
アゼリヤクリーム
上海クリーム
ボマード　各種
上田市海野町上田デパート内
は箱田商店へ

編輯後記

○明けて一九四九年、早々總選擧が行われ新心スタートが切られました

我々の選出したバトン所特者新ステーツマン（政治家）の活動振をしつかり見守り昨年の二の舞を踏まぬよう、この意義ある年を價値付けたいものです。

○昨年の暮に總指令部發表の經濟九原則並にマ元帥の書簡が發せられましたが日本にとつて行うべき當然の道であり今更の如く反省して居ることこそが愚かしい事と言えましよう、新議員が出ようとも九原則の基本には變りないわけですから年頭に當りしつかりとその意を固め、共に新日本建設に邁進致しましよう。

○T氏より寄稿下さつた隨筆「邂逅」はこの道義の頽廢せる、こんとんとした世相に於て惡と良の岐路分別を理性の力に依つて打勝ち、更生の道に歩を進め、模範的な女性となつた一歸警を短的に描いたもので、皆樣にも歡迎される作と思います。御寄稿を謝すると共に、かゝる女性の多きを願うや切であります。

○本年初の試として愛の山獨古を寫載致しました。農村の今年果すべき課題は數多くあります又今年もこの山に鞭打たれ、そして一時の安らいをこの獨古に委ね、良き村へとしつかり腕を組んで精進致しましよう。

○皆樣の御聲援と新部員の努力に依り、おくればせながらもこゝに新年號が發刊出來ましたが、部員一同の未智と未熟に依り皆樣の御期待に添えぬ点をお詫びすると共に、今後共皆樣の絕大なる御協力と御叱責の程を賜わつて、逐次研究を重ねよりよい時報へと努力致したいと思います。

西塩田時報

第23號

發行人　春原秀登
編集人　竹下義忠
長野縣小縣郡西鹽田村手塚
發行所　西鹽田青年團
上田市馬場町
印刷所　秀信社

我々は政局にかく望む！

國民注視の的、總選擧は終り新議會は生れ、政局は目まぐるしく轉廻した、收縮或は肥大進出と、各黨相悲喜交々であるが、民自党の過半數獲得に依り一應政局は安定した型と言われるがしかしその次に來るべきものは？……

經濟九原則の實行はむづかしいとされており、國民の窮乏生活を救わなければ、その公約に叛く現政府の任たるや重かつ大なりと言わねばならぬこゝに於て、我が時報は普く村内皆様の各階層を通じ、現政局に對する御意見を承わつたのであります。問題が大き過ぎるとの聲もありましたが我々の總ての生活の根源となるべき中央の政局に對して「西鹽田村民はかく望む、政府當局考よ心して心せよ」と大聲を揚げ更に高原の一角から現實の政治、經濟、産業、文化等の諸問題の正しい解決方法を摑みぞの解決のために自ら、正しくたくましく乘り出し輝しい幸福な未來を實現展開出來ることを期する故からであります。

御意見を御發表になりました方々には厚く御禮申し上げます。

皆様の御意見は國家の貴重な要素たるを信じております

（時報部）

政治の明朗化

新しい政局に望むという題目で何か書いて貰いたいという依頼があつたが、雲を摑む様で、何を書いてよいか一向に見當がつかない。然しめまぐるしい世の中から何とかしてくれないかという切なる願いから私の氣持を書いて見たいと思う。

その切なる氣持とは腐敗しきつた政治力を打破して誰もが仲良く明朗に暮し得る世の中にして貰いたいという單純なる希望である。總選擧の結果民自黨が第一黨を占めたのであるから、この願ひを早してくれる爲には民自黨に期待するところが多い。然しよく考えて見る時、果たして同黨がそれだけの力があり、國民の政治觀念が希望する様な國家の將來を豫測して第一黨たらしめたであろうか？只單なる巧な口舌、人氣というベールによつて中道主義者を抑制した結果から生れた勝利ではなかつたろうか？　ともあれ供出後の自由販賣、取引高税の徹廢を公約し、行政整理という問題を揭げて民自黨單獨の内閣が生れようとしているこの公約を果たす事によつて國家の財源を左を緩めて右を縛るに過ぎず、首切りを斷行して公務員の反感を高めるような事のない様に事前の準備をしつかりやつてもらつて一歩一歩着々經濟の安定を企てゝもらい度いものである。これは余りにも單純な考えかも知れないが、民自黨單獨内閣で行うとしている政界に於てはこれより外に途はないと思う。例え共産黨が強く反論を主張したとしても民自黨が第一黨として存在する限り、大した効果も上らない。各議員が各党の力として結集し自黨の爲にと國民の生活現況を顧みずいたずらに喧々ごおごおとして論爭は愚か格闘にまで至るとは、國民は皆あきあきしている。日本經濟再建の大道は、マ元帥の經濟九原則に明らかに示されている。各黨の向うべき途は共通である。この共通なる原則を果たす爲にこそゆずるべきはゆずつて氣持よい政治を執るべきだと考える。

德田氏は民自党も三ケ月は續かないといい、廣川氏は四ケ年は貰つたという。此處に新しい政局の將來が期待するものゝ期待出來ないものが横たわつているような氣がする政界淨化は何處へやら昔にかへつては困るのは國民だけである。こんな議會にならない様に先づ民自党は着々と歩武を進めて貰いたい。それがいゝか、惡いか見界はあるとしても、先づやつて見るべきである。若し惡かつたとしたら民自党を選んだ國民自身にも責任がある。そこまできたら國民はじつくりと次に來たるものを考えてみればよいのだ……といつて私は新しい政局に對し、こゝまで來ない中に何とか國民全体を救い出す力強い政治を生みだしてもらい度いといふ單純なる希望をもつものである。（或青年）

先づ身近より

世論の大勢を占めていた通り、本選擧に依つて民自党が過半數當選した。

私は何れの黨派にも格別な支振はしなかつたが、一票の行便だけは、私の信念の下に投じた。

新政府に對しては望むことが、澤山あるが、私は身近な所の二、三を書いてみたい。

一、教育に對して

六三制になつて二年目になるが格別の進歩は見當らない之は何故だろうか？

豫算の面を見ても、中央、地方共に、どん／＼削られて行くではないか、國の中樞ともなり、明日の日本の原動力ともなる教育費等を、最も重大視せねばならぬのではないのか、いろ／＼事情はあろうけれども、しかしそのことに關してのみ割合誠意を見せていないと見るはひがめか？

二、課税の公平につき

現在の國家から國民に對する課税は實に不公平である。若し公平に課せられたとしたならば都市と農村に住む勤勞者の生活はもつと安定しても良いではないか。こういうことはしば／＼巷の話題になることであるが政府は之を知るや知らずや是非共税金は公平に課して貰いたいものである。

三、農村問題について

今度の選擧では、いわゆるブルジョア階級たる自民党の天下へその美聲？を發することになつた。

しかし彼等はどの程度迄に農村問題を解決してゆくか、そしてどの水準まで農村に誠意を示すか、外國との取引に依る、一部の人ばかりの利益をはかつて農村のことを忘れることはないように、その公約を實踐すべきである。

その他經濟、文化、産業等あらゆる方面に、我々國民は嚴重に監視すると共に、この大政党政府に期待をもつべきではないか。政党同志の黨利黨略に心を奪われ、國民から任せられた政治を忘れるようなことが萬々あつてはならぬあくまで國民に選ばれたと云う、責任のもてる行動を望む

又共産党の進出も目覺ましいものがあるが、此黨も國家を思う切實な氣持で、いやしくも大政黨たるを自負し以て過げきな、勞働攻勢等にて生産に支障を來し日本建設のガン政黨ならざるよう反省しつゝ運動せられんことを！

以上麗句、美言に依り飾れぬ文ではあるが、私の氣持を卒直に書いて今政局に望むことを一言——（大堀生）

時局雜感

MK生

一月行われた衆議院議員總選擧の結果は、民自黨の絶對多數を制してこゝに第三次吉田内閣が組織されるに至つたこの吉田内閣に對して我々國民は何を要望し、何を期待することが出來るであろうか？

働く農民の立場から見れば大衆課税の一層の增大と、生産費を割る天下り供出、物價の惡質環等の爲、生活の破滅が一人深刻化するであろう事が考えられる以外に何も期待は出來ない。即ち經濟九原則實現のための諸政策は、資本家擁護に終始して、徹頭徹尾人民の收奪と、彈壓によつて貰かれるであろうことが容易に想像出來るからである。

これを思う時選擧に於ける我々の一票が、如何に我々の生活と密接な關係を持つものであるかと云うことが、痛切に感ぜられると同時に農民はお互いに自らを防衛し、生活を豐かにするために力を結集して、政權に當る体制を整えることが、愈々必要になつて來る。こう考えて來る時、共通な生活の營みを續けている農村の内部で、やれ農民委員會だ、やれ建設聯盟だと、お互いに小さい利己心に固まつてその間に高く障壁を設けて相爭つている程馬鹿氣たことはない。農地改革が一應片附いた今日、農村には對立せなければならない利害關係は更に無くなつている。働く農民の運命は農民自体によつて切り開くことでなければならないそのためには皆んなの力を結集して、あらゆる勤勞者と手をにぎり、勞農一体となつて小數資本家の買辯的な保守政權と斗い生活の安定、文化の高揚、そして自由と平和と獨立のために、民主々義の達成を計るべきである。

○　○

終戰後民主化と云う言葉が使われる様になつてから、既に三年半を經過した今日、果して村は民主化され、總ての機構が民主的に運營されているであろうか？、團体や會合の規則には一應民主的なことが書かれてはいるが、その運營に當つては封建的な尻尾の數々を見せている。役員の選出についても、みんなの意志の表現による選出の方法をとらないで安易な方法による向が多い。選出された役員も責任を果さずに、欠席したり人任せ主義に膽したりしている向が多い。民主的と云うことの中には、各人がその責任に於て、任せられた任務を遂行する義務を負うことがふくまれなければならない。從つて選出されたものは、選出したものゝ意志を尊重して公僕としての責任を果す義務があり選出した者も選出された者に協力してその成果を上げることに力むべきである。各人がその責務の遂行に當る時共同体としての運行が進み、目的が達成せられるであろう。大衆討議は徹底的に行うべきであり、その決定には忠實に服すべきである。批判のあつた場合には卒直にこれを認めて改める方向に進んでこそ民主化の道が開かれるではなかろうか、兎角披判されるのを恐れて當局者が、報告や討議をそこ／＼に濟ませようとする向が見受けられるのは、くさいものに蓋をしたがるからである。各種の會合に欠席者の多い事、時間の勵行が行われない事、決定事項が一般えの徹底を欠くこと、これらのことがまず克服されなければ、村の民主化は未だしと云わざるを得ないだろう。

公約と實行の一致

第三次吉田保守内閣の出現で如何なる政治が生れるであらう、果して民自党が選擧にかゝげた公約を實行出來るか國民は等しく期待する所である、占領下の政策は至難の事とは我々は痛感してゐる所であるがお互に代議士を選出した。當選した政治家が立候補當時の公約を熱意をもつて終始一貫遂行して行けるであらうか、實に疑問である。

民主黨が選擧に揭げた公約は一方に經濟九原則をとなへ乍らそれに逆行するが如き大膽な無謀と思へるものがあり其の責任を如何に振舞うか。

强力な長期安定政治たるには保守提携が必要と首相は考へてる様である、共産黨の進出に對抗しての公約實行のための安定政治と言うならばまだしもだが、大ふろしきの公約を如何にあやつるか民主黨に不履行の責任を負せ自己の非難を逃れる様な事があるとすれば國民は滿足出來ないと思う

願はくば自己の信念を感情的にはしらせず尙黨の如何に左右される事なく遂行して貰い度い、それが人としての道であり且つ代議士たるの道である

（十人）

責任を果せ

全國戸數の四割を占むる農民が、その代表の二割も國會に送り得ず、第二區の如く酒屋に醤油屋に製糸家の外交員の如く農民を喰物にしそうな連中の壓到的勝利に終つた新國會及び民自内閣に農民として希望を持つのが無理と思う（民主連立の血迷つた大臣病を見よ）

「政治」とは「よりよき生治」を國民一般にさせる事である、若し片山より芦田の方が又芦田より吉田の時の方が我々一般國民の生活が苦しかつたら、その時々の政治は失敗であり失政がある。（明日のための忍耐であるとは云い得ない）その當時者は東條の失政と五十歩百歩である。政治と個人的企業と混同してはならない。

昔から「百姓は生かさず殺さず」を政治のモットーとして居る事は事實が證明して居る。お題目だけでなく眞に一歩でも樂な生活の出來る様やつて貰い度い。

その意味で私は多くを望まない。何もかもやりつぱなしでなく徹底的にやつて貰い度い。農村に農地改革（それも中途半端な）だけやつて後は勝手せよ的に。長い杖を持つた者から杖をとり、短い杖を持つた者に半端な杖を與え、幾分でも杖を持つて居た者は皆中途半端、杖を全然持つて居なかつた者には全然少しでも持たせない。車も與えなければ自動車は猶貸さぬ。下駄さえ買へないでは歩きようがない。

供出と税金を强制するならば必要な資材の配給と安價な生活費を政府で强制的に保障せよと云いたい。

事前割當と所得税の豫定納税を强行するならば豐年型の長期豫報を確實に發表せよと云い度い。（昔の關白太政大臣兩降らねば雨を降らせ、降り續ければ天氣にする力を持つた者のみがなつたそうだ）

若し右の二事項が間違つたり、公約通り實行されなかつた場合は總理大臣は元よりその施策及豫算法律に讃成した代議士は即座に自決、自決を好まぬ者は絞首刑にせよといゝ度い。（與えられた資材と勞力と天氣を持つて割當を完うせぬ時は私も敢て自決の覺悟だ）

そも／＼政治家になるからにはそれだけの責任と充分な覺悟と徽密な計畫と實行力を必要とする。

私は多くを希望まぬ。この最後の項だけを新國會の代議士及大臣諸君に要求する。

御寄附

一金貳百圓　赤地三五郎様
一金貳百圓　島田恒雄様

右青年團へ御寄附下さいました。紙上を以つて厚く御禮申上げます。

村會だより

二月十日午後二時より村議會を開會す。

◎二十三年度本村歳入出追加更正豫算（第四回）を協議し左の通り決定せり

一金參百拾八万九千百四拾八圓也、歳入出規定豫算高（内追加額金壹百八万六千八百圓也）

◎内田土木委員辭任により後任として吉池二樹男氏推薦される。

◎學校々舍修繕委員、校庭擴張委員、教育住宅建築委員、納税完納運動推進委員の選任がおこなわれ左の通り推薦された。

學校々舍修繕委員氏名
勅使川原龍次郎
畑中義信
龍澤伴一郎
中澤多七
安藤安善
黑坂邦一郎

校庭擴張委員氏名
兒玉律
石川穎悟
小池恭平

教員住宅建築委員氏名
小林慶一郎
東川孝
柳澤明朝

納税完納運動推進委員氏名
村田久吾
小池清衛
石川穎悟
山樹通敏
竹下德人
内田文彌

午後五時半議事全部終了により散會する。（S生）

退任に際し團員の諸兄姉へ

重田勝人

長い間御厄介に成りました皆様に對しお別れの御挨拶を申し上げることになりました。こうして皆様と共に愉快に過させて頂きました長い間の思出の數をたぐつてみますと一つ〳〵が懐かしさに胸迫り言葉に云い現すことが出來なくなります。

すなわち敗戰の痛撃拔け切れない昭和二十年十二月暮れもさし迫つた二十九日現在の青年團の前身である處の新生男女青年團が發足しまして明けて二十一年五月二十七日男女一本建の現青年團に發展したのであります。

創立總會、記念演藝會、講演會討論會あるいは團報の發刊より、時報に發展した經過等々當時交流した人々の顔が今尚昨日の事の樣に腦裡に浮び、映畫のさん〳〵の失敗近くは一昨年の野球大會の苦い經驗なども過ぎれば一入なつかしく思い出されます。

更に昨年は不束の身にもかゝわらず皆様の御推擧を頂き團長の要職を汚させていただきました。其の間心無くも色々御無禮を申上げたばかりにてお酬がする事も出來ず去り行くことは、本當に慚愧に堪えない氣持で一杯で御座いますが然し皆様の心からなるお力添えにより大過なくこの一年を過させて頂きました感激は皆様のお顔と共にこれ又私終生忘れ得ることが出來ないでしよう。

私は昨年一、純潔と、人の和とを信條と致しまして青年團の運營に當つてまいりました。

然し純情は青年にのみ與えられた特權では無いのでありまして、老若男女を問わず立場を問わず社會總ては純情の交響曲たらしめなければならないと私の持論であります。何んとなれば、この純情に欠けた人より社會から葬られてゆく現實を直視するとき首肯でき、その社會にこそ吾々の力で樹成救したいものであります。

又小さくは青年團の運營に於いて然り、大きくは國家の運營に於て然り。何んと云つても人の和が一番大切であります和に欠けて事業が出來ようはずがありません、和する處結合が生れ、結合すなわち力を育み、力即發動になり事業に發展するのであります。

本年度に幸い人格學識共に卓越せる畧原團長を迎えることの出來ました事は團の爲誠に慶賀にたえません。一切の私情を犧牲にして團の爲に專念して皆樣は新團長の下よりよりして皆樣の益々の御健勝と御活躍を御祈り申上げます。

新年度入學兒童をおもちの父兄の皆樣に

學校より

1、初めに

西蒲田小學校新制度による新しい教育が展開されてここに丸二年を經ようとしています。新教育についての理念、こういつた言葉の解明は盡きえまして、教育が行われる場は學校のみでなく、社會家庭あらゆる場があらゆる人があるわけですとりわけ家庭教育の大切なこと、深みのあることは申すでもないことですが就學前の教育がどんなに大切であるかは既に御父兄の皆樣十二分に御理解下さつているわけですがそれにつきましても少しばかり述べさせていただきます

2、子供の性格

子供にはそれぞれの性格があります。性質とか、心持ちとかいつてもよいでしよう。

たとえば、すぐおこる子、だまつてしまう子、話しずきな子、積極性にとんだ子、遠氣地のない子、ぐずな子等いろいろあります。こういう性格は家庭の育て方一つで決つてくるもので、生れつきなどではないのです。こうしたいろいろくせのある子供の性格を直すには大きくなればなる程直しにくいのです。小學校あたりまではよいですが、中學校になるとなかなかなおりません。ここに就學前の家庭教育が大きく問題として取上げられてくる理由があるのです。

あいのできる態度をつけていただきます。

三、學校という所に對して

○學校はいい所、おもしろい所愉快に遊べるところ、こういつた氣持をもたせるようにしていただきたい

○先生をこわがらせないように

○先生をこわがらせると先生にいうそ、先生におこられるぞ、といつて子供をおどすことはよくありません。先生は親しめるもの、やさしいもの、おとうさんやおかあさんの代りをするもの、というように教えていただければ子供の爲に仕合せと思います。

四、身体について

何か異常があるとか、疾病があるとかでしたら、是非醫師の診斷を受けていただきます若し入學前に治療してなおるようでしたら、放つておかなくてもよいでしよう。

五、排泄

○大小便は一人でできるように

○便通は時をきめておくように、一日一回のくせをつけるように

六、食事

○食事の前には手を洗うようにする

○茶わん、はしのもち方をまちがわぬように

○こぼさぬように

○すききらいないようになんでもたべる習慣をつけてください。

七、着物、はき物、持物は一人でしつかり出來るようにしたい、はき物はきちんと揃えてぬいだり、おいたりする習慣をつける

八、學習について

○言語教育

この頃の子供について大切なものは言葉の指導です。

學校に上つても未だ幼兒語（オブ、オチヤチヤ、ドード等）を使つているようではいけません。まだこうした幼兒語を使つているようでしたらなおすようにして下さい。

それから發音がうまくできない子供もいますが（ジローシヤ、ドーソク、ダジオ、ジンゴ、ウサニ等）の如く、子供のいう言葉に發音がまちがつていましたら正しくいうようにさせて下さい。

話しぶりですが、自由に思つたことを終りまではつきりいう習慣をつけさせていただきます。殊に言葉の終り（語尾）を明瞭にいう習慣は大切です。

「ハイ」のお返事はきつとできるようにしていただきます

○用便後は手を洗うように、

九、清潔

○毎朝顏は忘れなく洗うように

○自分ではなをかむように

十、遊び

豫備調査のときに素直におなしおき下さい

十一、家庭との連絡

○いただきます、ごちそうさまのあいさつは必ずするように

○官語教育

この頃の子供について大切なものは言葉の指導です。

學校に上つても未だ幼兒語（オブ、オチヤチヤ、ドード等）を使つているようではいけません。まだこうした幼兒語を使つているようでしたらなおすようにして下さい。

十二、言葉遣い

○用便後は手を洗うように、

十三、清潔

○毎朝顏は忘れなく洗うように

十四、遊び

○自分ではなをかむように

十五、着物、はき物、持物は一人でしつかり出來るようにしたい、はき物はきちんと揃えてぬいだり、おいたりする習慣をつける

十六、學習について

○官語教育

この頃の子供について大切なものは言葉の指導です。

學校に上つても未だ幼兒語（オブ、オチヤチヤ、ドード等）を使つているようではいけません。まだこうした幼兒語を使つているようでしたらなおすようにして下さい。

十七、言葉遣い

ウン、エー、アこういう返事はどこまでもやらないようにねがいます。

「おはようございます」―わたくしがやります」「こうやつてもいいですか」―「あたまがいたいです」等人に對してきいたりする言葉を充分つかえるようにして下さい。

おれ、われ、こうやるだア、そうだア、こういう言葉をつかつているようでしたら正しく、私とか僕とか、こうやるんですか、そうです、そうですかといえるようにしていただければ結構と思います。

なんといつても此の頃の子供の言葉は範圍がせまく數も少いので話しても言葉がときれときれです。充分正しい言葉をつかうようにして下さい。

倘おかあさん方が、「ほれ、それ、そこに」こういつた言葉で或る事柄についてお話してしまうでなく「そこにあるはさみをとつておくれ」というように、正しく事象をあらわして、それに對して、正しい返事ができるようにさせてください。どこまでも正しい發音で、正しい言葉でいえる習慣をつけさせて下さい。この問題については特つといろいろありますが二、三の例をあげたのみにすぎません。充分御協力下さいますよう御願いします。

十八、文字教育

文字はおしえる必要はありません。子供が自然におぼえたいと要求するなら別として、しいておぼえさせないということをしなくともよろしゆうございます。せめて數をいえば、自分の名がよめたり、書けたりすれば結構です。

一年現任教師の經驗からの意見として名前は書けると何かと好都合とのことです。

○數えること

これは無理に數へる必要はありません。勿論數字の書き方もやらせる必要はありません。

倘おかあさん方が、「ほれ、それ、そこに」こういつた言葉で或る事象についてお話してしまうでなく「そこにあるはさみをとつておくれ」というように、正しく事象をあらわして、それに對して、正しい返事ができるようにさせてください。どこまでも正しい發音で、正しい言葉でいえる習慣をつけさせて下さい。この問題については特つといろいろありますが二、三の例をあげたのみにすぎません。充分御協力下さいますよう御願いします。

○書くこと

これは子供はよろこんでやる方で又要求しています。

出來ましたら始めからクレヨンでかかせたらいいではないか、と思います。何でも大體に大きくのびのびとかくようにしたらよいと思います。書いたものをすぐに落さないでうまく大きくかけたねとか、このところを大きくとか、何か奬勵するようにしたらよいと思います。勿論これも是非かゝせる必要はありません、豫備調査について

これは學校側として、前もつて子供の様子を知つておくと好都合な点がありますので、ごく簡單に調査いたします。三月上旬頃いたしたいと思つています。その時は改めて御通知いたします。万やむを得ないものは別として全部おいで下さる樣おねがい致します其の他間題は幾多ありますが以上の点について御協力願いましてうまく學校生活へすべりこめるようにして下さい。いろいろの点について御不明の点は學校へ御問合せ下されば結構と思います。以上

人口動態

◎出生の部

十二月分

東前山　鶯原　清　廣平
〃　竹内　滿　十四男
山田芳子　惣吉
〃　山田　齋藤　勝榮　54才
西前山　龍樽弘夫　伴次
〃　宮澤光意　納平
手塚　曲尾秀幸　寛
〃　市村滿江　駿
新町　安藤泰雄　文雄
〃　吉澤　とみ　73才
手塚　小林　茂　59才
山田　竹下かつの　73才

◎死亡の部

十二月分

十人　小林　久夫　滿州
〃　小林　秀子　〃
〃　小林　ゆり　〃
〃　小林　隆雄　〃
〃　齋藤　勝榮　54才
東前山　奥原健次郎　76才

一月分

東前山　大澤　和藏　24才
竹内ちよの　53才
前島　市藏　69才
〃　吉澤　とみ　73才
手塚　小林　茂　59才
山田　竹下かつの　73才

◎婚姻の部

十二月分

十人　遠坂登茂男　殿城村へ
小池　民子　東前山より
小出　信和　手塚へ
村田けさ子　德間村より
瀧澤　功　手塚へ
阿部まさ枝　上田市より
竹内　重　川越村へ
倉坂きのへ　山田より
倉澤三四重　手塚へ
箱田　久良　手塚より
宮澤　納平　西前山へ
上原よねゑ　中瞳田村より
櫻井　正吉　西前山へ
小松　愛子　中瞳田村より
武田　次男　十八へ
吉田みすゞ　東前山より
東川ちい子　浦里村へ
關口　貞夫　長瀬村へ
齊藤　晉い　十人より
東川　延秋　山田より
中山みつ子　丸子町へ
竹下喜久治　山田へ
石田　昭子　石川縣より

一月分

土屋　正已　中瞳田村より
石谷　常　手塚へ
南波　正利　東瞳田村へ
中澤みちの　新町より
小林　一繁　野倉へ
池田　里子　青木村より
佐藤　嘉人　十人へ
西川みよ子　富士山村より
富下　一　神川村へ
佐藤　つぎ　新町より
山極袈裟藏　新町へ
牧野美代子　名古屋市より
小泉　保雄　浦里村へ
竹下キミ子　山田より
荒井義治郎　野倉へ
赤羽いと子　泉田村より

藁加工協會品評會に我が村より出品の竹内悦朗氏一等入選

一月二四日縣藁加工協會主催土小藁加工品協會品評會に本村より出品竹内悦朗氏作叭は他を壓し一等入選された。

審査長は農林省縣食糧事務所檢査課長農林技官丸山政光氏

倘氏は第一回縣主催岡谷に開催された農村工藁副藁品評會に二等、第二回縣藁學校に於いての藁加工品評會にも俵、叭それ〴〵一等を獲得されて居た。本紙記者訪問に氏は語る。

「いやどうもおはずかしいもので皆さんにお報せ致す樣なものではありませんが……なにしろ日數も一日しか無く色々出せていただきたかつたのですが殘念でした。製造機も買えた時はたゝきつけが良く行かなかつたのですけれど色々考えて固く纏れる樣に作り變えました。つかつていたゞく人の氣持になつて良いものをと思つてやつて居ます。

質問欄

問　農協組貯金と稅務署との關係を御報せ下さい

答　稅務署には絕對見せて居ません、個人收入等に就きましても日外して居ない農協組の常任も個人の貯金をしらべさせる樣な事はして居ません。　農協組會長

公民館長就任の挨拶

吾内竹次

この度はからずも館長の重責をにがすことになりました。省みて私の意圖に基だ遠いものがあり、就任に當つていたく躊躇を感じたのでありますが、公民館は周知のように、新しい時代の新しい社會の要求として、それぞれの町村に最も民主的に盛上げられる文化的社交的機關でありまして、かりそめにも官製的な色彩を持つべきでありません。從つて館長はむしろ野にあつて村の傳統や環境をつぶさに知り、痛いもかゆいも身をもつて感得できる人でなければなりません。また專門的なせまい工場でなくて全体的な廣い視野の人でなくてはなりません。私の適格性を缺く所以であります。

然るにかようなことに相成り、頗る當惑を感じております。

さりながら、實を本村教育に負う者、あなたがちに拒みつづけるも如何かと考え、お引受いたすことにやました。

由來淺學御承知の通りでありますが、宜しく御鞭撻をお願い致します。

館の使命につきましては、過ぐる第十六號紙上に卑見を開陳いたしましたから、ここには省略いたしますが、要はすべての人の求める心、向上の意志にあると存じます。

歐米の民主々義社會に於きましては、かような心構えが極めて徹烈でありまして、われわれの國にも古き道の遠者に依て唱導されました『生涯稽古』の精神が、限なく行渡つておりますが、而かもそれがわれ〳〵の國に見るような苦しいものでなくて、かかる公民館の施設を利用して、或は晝樂をきき、或は映畫を觀しみつつ、談笑裡に知識をみがき、民主的教養を向上させておりますが、私ども開館日淺く、施設も佛品も貧弱でありますけれど、たとえばつめた一香の物を噛みながらも、館を愛し、つどいをよろこぶ心持で、一歩々々に進展の開つていただきたく思います。

村がよくなる、社會がよくなると申しましても、基ずくところは個人であります。一人々々が高まるところに、進歩も改善もあります。國家再建の基盤、鄉土社會の向上のため、館の事業に全幅の理解と御協力を希望いたします。

蕪雜なことを記しまして、以上御挨拶に代えます。

西塩田青年團通常總會
並肖像贈呈式行わる

一月三十日青年團に於ける希望の門出なり。早春の感一汐深かき此の日、早朝より靜かな雨が落ちて居た。午前九時三十分團員來賓各位の出席を得て晴れの青年團通常總會並肖像贈呈式の幕は開らく。場内一同緊張裡且生氣に滿ちた和やかな空氣が漂よい、式次第はスムースに進む。

午前十一時十分來賓祝詞を最後に總會の幕は閉ず。午前十一時三十分より記念講演會開催す。講師長野工專教授小泉亮二郎先生を御招き致し最新智能化に就いて御話して頂く。先生には終始青年の雰圍氣の下熱と愛情を以て御講演下さる。時午後一時三十分滿場拍手の中に本日の式次第とどこうりなく終了す。

次に西鹽田青年團の各部事業計畫並豫算を左に記し皆樣の御批判御協力をお願い致します。

◎文化部

一、藝能團體助入　五、〇〇〇圓
二、講演會　二、〇〇〇圓
多期二回　春、夏、秋各一回
三、映畫　收入八〇、〇〇〇圓
全農映　支出八〇、〇〇〇圓
四、庭　收入二、〇〇〇圓
春一回　支出二、〇〇〇圓
五、討論會　女子春、秋二回　四、〇〇〇圓
男子合同にて一回　一、〇〇〇圓
六、寫眞會　春一回　五〇、〇〇〇圓
收入合計　一三〇、〇〇〇圓
支出合計　一三、〇〇〇圓
（內雜費一、〇〇〇圓含む）

◎産業部

一、農事研究
イ、農家簿記記帳法　一〇〇圓
ロ、土壤試驗　一〇〇圓
ハ、農機具使用法　二〇〇圓
二、講習會
イ、醸造加工　二月中旬
ロ、菱餅加工　七月下旬
ハ、竹細工　十一月初旬
（イ、ロ、ハは各部落にて）
ニ、纖維加工　二〇〇圓
ホ、ベンテックス三〇〇圓
ヘ、染色　五〇〇圓
三、講習會　三月　二五〇圓
四、品評會　三月　五〇〇圓
五、蠶業方面視察　四五〇圓
支出合計　二、五〇〇圓

◎厚生部

一、体育
イ、卓球大會　三月上旬
ロ、野球、排球大會八月下旬
ハ、陸上競技大會十月上旬
二、保健衛生
イ、料理講習會　三月、八月
ロ、衛生講話　三月下旬
体育部　七、三〇〇圓
保健衛生部　六〇〇圓
支出合計　七、九〇〇圓

◎事業部

一、學校並に公民館新聞三月
二、危險物發掘（各分團每）
三、防犯ポスター並講演會
防犯講習會實施　五〇〇圓
四、生活改善指導運動
イ、映畫會開催十月下旬
收入、支出共六、〇〇〇圓
ロ、同和資金獲得運動
ハ、年末同和物資募集
收入合計　六、〇〇〇圓
支出合計　八、五〇〇圓
繰越金　七、九三一圓
團費　三、〇〇〇圓
雜收入未收金三、〇〇〇圓
寄附金　三〇、一一九圓
收入合計　四四、〇五〇圓

◎各部總合豫算

收入合計一二六、三五〇圓
支出合計一二六、三五〇圓
右の如く豫算編成致しました。各執行部共豫算の莫大さに唖然たらざるを得ません。團員の皆樣右記を良く御理解下され全幅の御協力をお願い致します。次に各部毎に詳細を御發表致す譯でしたが紙面の都合上省略させて戴きます

文實總務部

◎時報部

一、發刊費　四七、〇〇〇圓
千部　四面　十二回發行
原稿用紙代　五〇〇圓
備品　二〇〇圓
出張費寄調費一、三〇〇圓
發刊費の七割村から
收入合計　三四、三〇〇圓
支出合計　四九、〇〇〇圓

◎總務部

總會費　一、六〇〇圓
通信費　五〇〇圓
會議費旅費　二、〇〇〇圓
負擔金　二、四〇〇圓
雜費　二、〇〇〇圓

親のあたま
子供のあたま
―智能檢査の話―

手塚小池塔夫

『先生うちの子はどうもわしに似て頭が惡くて困ります。もやっぱり親がよい頭をもつているとその子供は一般に頭がよいようですな。』

『全部が全部そうだとはいわれませんがまあ大体はそうですね。この頃の學者の說では知能は遺傳であるという者が多いようです。ライノエールの親子遺傳の統計的研究によれば

親の組合せ　子の%
優×優　優　三〇
優×劣　普　三二・三
普×普　劣　一五・九
普×劣　一〇〇・〇
劣×劣　劣　一〇〇

のようになります。つまり優秀な父と優秀な母との間に生れた子供は大部分優秀であり劣等と劣等とである場合は劣が大部分となるわけです。』

『これは大變なことになつたわしらはこれから女房をとりかえるということもできないし弱りましたな。しかしこれからの若い者はこういうことも大いに考えて貰わなければやつぱり親がよい頭をもつくりやせんな。』

『そうですよ。いくら自由主義だといつても一目見たときから好きになつたのよ、ではチト危險がありますね。本人どうしはよいとしても先祖から傳わつてきた自分を考え、あとあとつづいていく子孫のことを思うと輕はずみなことはできませんね。』

『そう考えてみると農村では昔から家柄ということを重んじていやしたがそれもまんざら輕味のないことではないわけですな。』

『そうです。いく代もの長い間つづいた家というものは惡い病氣がなかつたとか人間が質面目だつたとかいろ〳〵良い点もあるわけだと思いますし、しかし今ここで私のいうことは知能についてだけのものですがね。』

『先生その知能というのはいつたい何ですか。俗にいう頭のいいということですか。』

『まあそういえるでしようね。しかし知能とは何でも知つているということではなく何かあつたときそれを受けいれるすいとう力とでもいえますかね人間にそなわつた力です。』

『その力をしらべるのが知能檢査というわけですな。何だか家の子供もこの間學校で知能檢査をやつたなんていつてやしたで。』

『はあ、小學校では昨年十二月頃、中學校では二月からやつています。』

『それはいつたいどうやるんですね。』

『知能檢査にも、全体一緒にやるのや一人づゝやるのや、書いたり作つたり並べたりするものやいろ〳〵ありますが西鹽田の學校で試みたものについてお話しましよう。これは一人づゝことばで行うものでいくつかの問題を出しそのできた點によつて何ぐらいの知能があるかみるものです。』

『その問題は先生がお考えられたものですか。』

『いゝえそれは簡單にはできません。外國で權威ある學者がたくさん問題をつくり多くの子供達に試みこれはこの年齡の子供にとつてもちようどよい問題だというものゝうち代表的なものを選んで發表し、それを日本の學者が子供に試みて實際によいものにした信賴度の高いものです。』

『どんな問題がありやす。』

『チョット見せておくんなさい。』

『これは田中ビネー式の方でやすが八才の子供の例にみましよう。全部で六問で一つの問題中にまた二つ三つ四つなどの問題がふくまれています第一は了解の問題で『或る人が家に歸つてみたら泥棒が入つて物がぬすまれていました。その人はどうしたらよいでしよう。』合格の答は○交番へ行く○警察へ早く知らせる○お父さんやお母さんにいう○近所の人に早く知らせなど、これに大体あえばいいわけで不合格の答は○泣く○貧乏になる○とられたら買う○大變困る○くやしいなど。第二は一週間の曜日の名、金曜日の前日の曜日の名などをいう。第三は不合理の話をしてそのちがうところをいう。第四は文章の構成で、馬犬大きいの三語を使つて短文をつくらせる。第五は或る定つた圖形の繪を十秒見せてからそれを思い出してかゝせる。第六は、蜂と蝶、ごはんとおかずなどの共通している点をいわせる。以上の六問ともできれば滿八才の知能があるというわけです。

『それじや年が十才でも頭の方が八才ぐらいのものもあるわけですな。』

『そうです。その反對に年は十才でも十三才ぐらいの知能の子供もあるわけです。』

『うちのはどうでしよう。みんなばか〳〵りで。』

『おうちのは姉さんの方は知能指數が一〇八で弟さんの方は九六です。』

『知能指數とは何ですか。』

『生れてから今までの歷の上の年と知能の方の何年何月というのをわかりやすく見るようにしたものゝ、知能の年數を普通の滿年齡で割つてその答えを百倍したものです。この上の年が滿十年二箇月で知能年齡も十年二箇月であれば割れば一になり百倍して一〇〇になるわけです。それで知能指數が一〇〇あれば普通の年と知能の發育とが丁度うまくいつているわけで、一〇〇を越えていれば知能の方が進んでいるつまり頭がいゝということになり、一〇〇以下では頭がおくれているということになります。父兄の方で子供さんの知能指數を知りたい方は擔任の先生におきゝ下されればすぐわかります。』

『今日はいろ〳〵とお話をおきゝしやして、わしもえらい勉強しやした。』

『まだお話したいことはたくさんあります。例へば知能の悪い子供知能の優秀な子供はどう扱つたらよいか知能と職業の關係、親の職業と子供の知能、都會の子供と農村の子供との比較、そのほかいろ〳〵ありますが、又この次折がありましたらお話しをしましよう。どうも失禮しました。』二四、二、一三

（西鹽田小學校教諭）

退任の御挨拶

前副園長　宮越かす子

終戰後四年目の新春は廻つて參りました

さて昨年は私如き極めて未熟な者が本村青年團團長の重責を感じさせて頂いて參りました。すぎ去つた昭和二十三年を思いますと昨年の一月就任以來心にえがき又計畫致しました事柄も一つとして滿足に果すことも出來ませず殘念に思つております。そして皆樣には心からお詫び申上げます。

しかし其の間團員の皆樣の心からなる御協力と先輩の皆樣の御力添によりどうやら大過も無くこの一年間務めさせて頂きました事は私の何よりのよろこびとする所でございます。

終戰以來インフレは益々激しくなり道義は地に落ちて私達の生活は困難を極めております。この時に當り新しい國家の建設に邁進すると共に青年の皆樣の心の御力添によりどうやら大過も無くこの一年間務めさせて頂きました事は私の何よりのよろこびとする所でございます。

終戰以來インフレは益々激しくなり道義は地に落ちて私達の生活は困難を極めております。この時に當り新しい國家の建設に邁進すると共に青年の皆樣の心からなる御協力と先輩の皆樣

世論調査に寄せて

此の度時報部に於て、皆様より、愛される時報を創造しようとの立前の下に左記の如く三記に分け、村民一般を對象に二百名の御意見（世論調査）を拝聴致しました。

貴重なる御意見を拝聴出來ました事を、意見發表者方々に、部員一同ここに厚く御禮を申上げると共に、皆様の御意見を尊重し、愛される時報えと、一段の努力を傾注致したいと思います。尚結果を簡單に御報告致します。

記

一、昨年度時報に對する御批判

本年度時報に對する御希望

一、その他建設的な御意見（結果）

先ず多數に上る御意見は、▲發行日を決め且早くせよ▲一方的な思想に傾斜ず、尚偏頗な思想的對立記事は避けてほしい▲村政の實狀を知りたい▲農政、農經面又は農業技術面に研究、体驗談等を載せた、指導的な面がほしい▲青年の意氣を紙面を通じて發揮せよ▲選擧を特定の人に限らず、廣範にせよ▲村民全体を對象に網羅せよ▲農村政治、經濟を重点的に、實社會に合致し民主的、充化的な記事を載せ、普及啓發に努力してほしい▲文藝欄を擴張せよなどで、次に多いのが▲村より資金を集め紙面を増せよ▲短編の充實したものを多く載せよ▲家庭欄をもつと既應的なものを望む▲良い創作ものを乞う▲女性の聲が不足である▲皆が讀めるような平易な話句を使用した記事にせよ▲村の情報を細かに知りたい。（後略）

以上が大体主な御意見でありますか、我々が今皆様の御意見を拝聽し、先ず第一の悩みありますの。これとても、その原因は之と追究して決める原稿不足が一大原因に應えます。

時報部宛に御寄稿下さる人は先ず無く、部員が御依賴に廻るが、それて二三回行ってやっと書いて頂くと言つた現狀であり、これが皆様の御意見に即應しようとして又一つの壁に突當る思いです。御結果を簡單に御報告致します。

記

一、昨年度時報に對する御批判

又現物置いて頂けるとは特定な人になってしまい、一方的な思想文面に稍もすればなり結果、「もてさる」時報となる次第にて、もう一度依賴して原稿を募ろうと、二三日編集を遅る、そこに又遅延の因をもたらす結果ともなるわけです。

何をおいても先ず貰められねばならないのは、時報部員の至らぬ爲にあると思います。なんとしても紙面を飾る原稿の大部分は村民皆様であり、皆様のその樂浄土にせんとする、心の浄くに秘められた潜く、美しく、そして貴い御意見を現實に打破てんとする利用紙でもありますから、一人々々の胸に秘められた總べてを躊躇なく發表されし批判を求め、惡点を除き美点を結合し、もつて村發展に供せらるべく進んで御投稿の程を節にお願い申上げると共に、一段の御聲援と、御遠慮なき御批判と、御叱責の程を願つて止みません。

尚この際部員一同皆様の御意見にそえるよう、愛される時報えと一段の志願を鼓揚し御禮に變えた次第です。

（時報部）

離乳の方法に就て

大事な赤ちやんを　丈夫に育てさしよう

特に若いお母様へ

衛生係より

お誕生すぎて直もなく生へ揃っているのにまだお乳にしがみついている渡せた赤ちやんを、お母さんは一いつまでもおっぱいばかり欲しがって困ります。

又口では云いながら平氣で愛撫していらっしやる情景を良く見かける事です。

一般に乳角離乳は遅れがちですが赤ちやんが成長（体重七肚から）するに從つてお乳丈では榮養が足りなくなりますからいつまでもお乳だけで居りますと子供を肉体的にも精神的にも抵抗力の無い虚弱なものにしてしまいます。

そればかりでなく將來偏食の習慣を持たせる大きな原因ともなります。赤ちやんがお乳を欲しがつて泣けばうるさいので直ぐ飲ませてしまう。忙しいお母さん方もありますがそれではいつ迄經つても完全な離乳は出來ません。少々手は掛りましても將來の基礎となる大切な時期だという事をいつも思つてくれぐれも離乳の方法を誤らないようにして頂きたいものです。

先づ離乳は七ケ月頃から初めましよう。初めはお乳に近い重湯、野菜スープ、果汁、野菜ドし汁、等から與えます次につぶし粥、野菜の煮つぶしなどのくたくたになれから歯かめになり、普通食に移るのは大体一年半位になります。

(イ) 添食の注意としては

(ロ) 味は薄味で水つぽく大人の半分以下の味とします。味の濃いものを與えると共に、一段の御聲援と、御遠慮なき御批判と、御叱責の程を願つて止みません。

尚この際部員一同皆様の御意見にそえるよう、愛される時報えと一段の志願を鼓揚し御禮に變えた次第です。

（時報部）

(ハ) 準備期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(ニ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(ホ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(ヘ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(ト) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(チ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(リ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(ヌ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(ル) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(ヲ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(ワ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(カ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(ヨ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(タ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(レ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(ソ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(ツ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(ネ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(ナ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(ラ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(ム) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(ウ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(ノ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(オ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(ク) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(ヤ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(マ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(ケ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(フ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(コ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(エ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(テ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(ア) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(サ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(キ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(ユ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(メ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(ミ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(シ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(ヒ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(モ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(セ) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(ス) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

(ン) 離乳期のお乳は

いつも變らずに

お乳以外の食べものには

の直ぐ前に與え準備期中は

お乳の回數と量は以前と同じに飲ませます。

家庭欄

今度新しく設置される　農業改良普及制度に就て

日本農業の民主的な建直しとして、さきに農地改革が實施され農業協同組合が設立されましたが、いよ〳〵最後の段取として、農業普及制度の法律（昨年八月一日施行）が既に國會を通過致し、來る四月から全市町村に之が職員として農業普及技術員が設置されて農業普及技術員が設置される事となりました、さて、普及技術員はどんな人がどんな方法によつて設置されるかと申しますと、甲種農學校以上の學校を卒業して三ケ年以上農業技術事務に從事した者で、國が行う普及技術員資格試驗（專門學校卒業程度）に合格した者の内から、今回各市町村に設置される農業改良委員會（農家一〇〇戸に一名宛選出）が詮衡した技術員がその市町村に駐在することになりますが、身分上並係給の点は國と縣が心配することになつて居ります次に農普及技術員の具体的な仕事の内容ですがとかく從來の技術員は供出や配給事に專念したため技術の指導が出來ないと云う弊がありましたので、今度の技術員にはそうした事を一切させないことになつて居ります。それで專ら地區内の農地や農家を巡廻し、農業協同組合や農業調整委員會と密接なる連絡をとり、農民組合や婦人會、青年團等の會合に出席して、いろ〳〵な農業問題について助言を與え或は技術問題について新らしい技術を指導することになつて居ります。そこで國や縣に於ては、之等普及技術員に對し常に新しい知識と技術を持たせるため專門の機關を設けて專門の技術者を設置して、試驗場の試驗成績や農業改良に關する諸係給の点は國と縣が心配することになつて居りますが、昨年十二月二十日から都下七ブロックに農業指導技術員と云う名稱の下に農業指導の技術員を二三名設置して地區内の農業改善に努めることになりました。以上誠に簡單に申上げましたが之等の事業の成否は偏つて農村の理解と協力にまつものであると思います。どうか農家の皆さん絶大なる御援助と之等技術員の御利用を御願い致します。

詩

光を求めて

想えばあのこと、このこと
みんな夢になつて消えてしもた、長い間苦しんだ夢
悲夢だつた
二歳にわたる長い長い苦しみは　志なつても
道理通らずに
無理が勝つてか門入られず——反古にしたあの日の口惜しさ！！
あのことは夢なり
雲にのりて遠くへ
あの日一名月を仰いで
語りしより　強く大きく
心の空に、はつきりかけたあの虹を
消すべく言われた
あの夜ほかなしくとも
わびしくとも忘れぬ
君の幸祈るため
虹を消し淡雪を捨てゝ
春雨ぞ降る
窓は思当？に依りかたくとざされ　虹の花は
手のとゞく術なき高嶺の
花　あゝ我いかに——
いや矢張は早い試練だ——
丘を越え　谷を渡るのだ
前途に光明あり處世の光
そうだ光を
求めるんだ——

俳句

＝山田天狗俳境＝

竹下　文一

隙間よりもれ來る風の寒さ哉
荒涼の野に寒月の凄さ哉　竹下　皺男
數人乗りの子は雨親の肩をもむ

齋藤　滴雄

氷上に寒月漫く光りけり　竹下　勉
傳說に夜更けを知らぬ炬燵哉
山寺の鐘しみ渡る寒さ哉
寒き夜や病の母に夜具そえり
嫁入や子を待つ母の忙がしき

短歌

野倉　つよし

寒志賀をわれを思いつ殊更に　年くれんとして心いらだつ
わが門をすぐる裟やき入いくたても　今朝ふりしき
る雪に消えゆく

おわび

部員の手落等から脫字、誤字その他に依り大變御迷惑をお掛け致しました事をこゝにおわび申上げます。

時報部

役場事務分擔

事務統括　村長　宮澤榮喜
土木、耕地、調查、文書　助役　竹下喜信
金錢出納（會計一般）　收入役　小山襲信

◎總務課

戸籍、寄留　書記　島田信雄
統計、勤務、學務　書記　峯岸種雄
職業、學務　書記　關田策惠
庶務、一般　書記　竹内清子

◎經濟課

配給一般　書記　石谷つね
供出、肥料、農業調整委員會、通信　書記　關田清子
森林組合、澤山組合、財産組合　書記　重田勝人
林務一般　書記　齋藤滿雄

◎厚生課

國民健康保險　書記　武田茂美
援護、復員、兒童福祉、同胞援護會　書記　樋口實
保健指導　保健婦　市村やすよ

◎農地課

農地委員會事務一般　書記　横山彌太郎
書記　倉澤大八郎

編輯後記

○氣狂陽氣と盛んに新聞等で書きたてゝいますが二月の空に、梅の花が目の前に開かれては「感よ何處に……」どころではなく異樣な不安と不穩さを感じずにはいられません。この先如何なる氣候に變ずるかお天道樣には勝てないまでも、せめて作物等に人爲的に出來得る限りの管理はしてやりましょう。

○態々組關ケ完了した民自黨の大多數を占める吉田内閣今後の行動は如何に民衆の眼鏡に映えるや數知れぬ要望はあるけれど……。

○今中小學校で智能檢査が行われて居りますが、小池先生より寄せられました一親の頭と子の頭に關する興味的な文を讀まれて智能檢査とは何であるかがよくお解りの事と存じます。かゝる興味的なしかも趣旨をしつかり摑む事の出來得る原稿をお寄せ下さい、紙面を色彩る事が出來ました事を感謝致します。

○發行日を早くと思いつゝも演藝會等で支障を來し大部遅れてしまいました事が御愛讀の程を。尚御寄稿中次號に掲載の餘儀なくした分がありますが御諒承願います

御子様方の御入學も間近に成りました。
御入學の御祝用、學用品その他、日用品雜貨種々取揃えてございますから御利用下さい。

新町
厚生協會賣事部

宴會に、又一家お揃ひで
御保養にお出掛け下さい……
別所温泉
内湯和泉屋旅館
電話（別所）三〇番

昭和24年3月25日　西塩田時報　第24號　（1）

西塩田時報

第24號

發行人　春原秀登
編集人　竹下義忠
發行所　長野縣小縣郡西塩田村手塚　西塩田青年團
印刷所　上田市馬場町　秀信社

最近の農村

Y S 生

農村に於て恐慌がきたとか、又は來るとかいろいろと傳えられております。しかも貿易が再開されると極めて生産費の安い外國の商品が潮の様になだれこんで來る、しかもかつての様な關税の自主權がない現在の日本農業は恐慌の中に彷徨するではないかと言われて居りました。

果してそうであつたでしょうか、貿易の再開のない現在の農業はどんな實狀でしよう。すでに恐慌のきざしが次の様な形態であらわれております即ち戰後の食糧危機の對策として之が不足を蔬菜によつてカバーしようとして蔬菜特産地の設定がなされ之が數量の確保を强制されましたが結果は生産の過剰となり價格は一昨年の半値以下に崩落しました、肥料の特配があり生産振の强制確保を要求されましても價格の裏付けがない限り安心した生産はできませんし、又經濟的な價格の問題は政府と雖も補償はできないことゝ思われます。

一時食糧事情の極めて思かつた頃、都市のタケノコ生活の對象として食糧のヤミ買りにより水ブクレだと言われた農村も經濟恐慌の基本としての工業生産品と農業生産物價との鋏狀價格差（シーレー）と殺人的な税金によつて根こそぎ收奪されて、全く再生産の基本たる肥料資金さえない現狀が農村の實態です。

加えて最近における、ヤミ價格の崩落、自由販賣品として農家が期待した、肉價、卵價の大巾の下落、戰後の輸出物資の大宗として、再びクローズアップした生糸も單一爲替レートの設定による繭價の下落豫想、かくの如き悲觀的な狀狀勢からあの昭和四、五年頃の様な悲慘な農村の狀態が再現すると見られて居ます。

已に東北地方の農村には子供が賣られて居ると言うことを新聞は報じておりGHQも大きな關心を拂つて居るとの現狀であります。

○

又、主食の價格も單一爲替レートの設定により、一ドルが三五〇圓となれば、アメリカの小麥の相場は日本價格にして石當四、〇〇〇圓位につくことになります（現在シカゴの小麥價格一ブッシエル二ドル三〇仙）が日本の小麥の政府買入價格は石當二、五〇〇圓でありますので、我々を壓迫しない様に考えられますが、食糧不足の日本としては之を日本の公價で買付けねばなりません、そしてその差格は國家が補給金としてまかなわねばならず、結局税として國民の負擔とならざるを得ないことになります。

而して國民の負擔は國家の補給によつて國民價格（主食）が相當の打撃を受けることは疑いを入れません特に生産費を割る公定價格で供出の强制をさせられる農村では生活の破綻が來る譯です一方之の低物價による低賃銀は一般勤勞大衆（勞働者）の生活を死線に追い込み、加うるに勤勞九原則を缩に大量の人員整理は一層國民の購買力を弱うすることになります。

それ等のことを考え合せても農業恐慌は外國よりの輸入物資による壓迫と一般大衆の貧困化による購買力の減退による物價下落の二面より深刻化することになります。

果して之等のことを不可抗力とか、敗戰國の必然とか言われて居るが、それは自己卑下も甚だしい亡國論と言わざるを得ません。

これ等のことは日本國民全体がこんなみじめな生活でよいのも又放なきにあらずですが檢討の餘地は充分にあると思います。

この間のあの魔の如き所得税の更生決定も我々の代表たる代議士諸公が之の法案に賛成しその法案が成立したことにより生れたものと過います。

占領下であるから仕方がないと諦めることでしようか！

それは丁度若い娘が親の定めた見ず知らずの男の下に涙で嫁ぐ様なものです。

さて一面農産物價格の下落があれば我々農家は更に一層の努力をして之れが數量の確保をせねば經營が成りたちませんので增産をする、從つてそれ果して之れは物の過剰を意味し居るでしようか

反面には低賃銀により食うに食えない勞働者、經濟九原則による失業者群があることを知らねばなりません。慾しながらも購買力のない勞働者、生産をすればする程下る農産物價、そして生活苦、それが現在日本農業の姿だと言い得ると思います。

これ等の点から考えても農業恐慌は決して增産と生産費の低減によつてのみ解決できるものでない事になります。

農村人は果してこんなことに目ざめて居るでしようか！

我々は我々として之の解決に努めねばならぬと思います。

◎……◎

里親とは　厚生係より

○里親の登錄

知事は里親として適當と認めるときは地方兒童福祉委員會の意見を聞いて認定し登錄します。

○里親としては子供を養いたいと思う人は自分の住む近くの兒童委員（民生委員）に相談し、兒童相談所を通じて知事に申し込んで下さい。

○委託兒童

何かの事情があるため、子供を他人に養育して貰おうと思う人は兒童相談所に相談して下さい。兒童相談所長は里親に預けることがよいと思う兒童について調査をし知事に報告します。

知事はその兒童に最も適當する里親を選んで委託を決めます。

○兒童に對する保護及指導

里親は兒童を家庭の一人として誠實に養育し假りにも兒童を酷使したり、自分の子供と差別取扱をしてはなりません。兒童を委託すれば指導員が時々訪問して養育上の問題について相談に應じ、又必要なときは指導も致します。養育しているうちに愛情が湧いて兒童を養子にしようと思う時は兒童相談所が養子緣組の斡旋を致します。

○委託費

兒童を委託すればその養育に必要な費用は縣から支拂われます。

○兒童相談所の活用

里親は兒童相談所が中心になつて、いろ〳〵の調査、手續、指導斡旋を致しますからそれを活用して下さい。

○養子緣組

兒童相談所は養子緣組の斡旋を致しますから子供を養子にしようと思う人も自分の子供を養子に出したい人も兒童相談所長に相談して下さい。

（終）

○……○

彼岸の解說

中島榮知

彼岸とは、春秋二季に行われる法會であつて、春分も秋分の日を中日とし、その前後各三日間、合せて二週間に亘り行われる佛道再確認の法會である。この法會の起原は、遠く印度に發していると云う說もあるが、確證がないので信じられない。日本に於ては平安朝の始めには、既にこの法會が行われたことが、延曆二十三年二月の官符に依つて證明することが出來る。その當時は、五畿七道の諸國に於てのみ行われたものであるが、その後佛敎の傳仰、民衆に滲透するに連れて全國的の行事として、御彼岸の行事が一般家庭でも盛んに行われるようになつたものである。次に彼岸の語原は、梵語の波羅蜜を支那譯して、一到彼岸と云いこれを略して彼岸と呼ばれたのである。又彼岸の語義は、この岸に對して彼岸と云うのであつて吾々は一日も早くこの悟の岸に至らねばならぬと、云う意味である。我々はこのきびだれた姿娑世界を一日も早く日常生活を本來の人生の在り方の軌道に乘せなければならない。そこで佛敎では六波羅蜜支那譯して一六度一と稱して六つの生活軌範が定められている。即ち布施、持戒、忍辱精神、禪定、智惠、の六軌範である。この六軌範の實踐こそ佛敎の生命である。

第一に布施は普く施す。と云うことで、坊さんに出す金ばかりが布施ではなく、吾々の全生活を擧げて、一切に施す爲に生活して行くことである。ではなぜ吾々は施さなければならないのか、凡そ天地間に存在する一切のものは、一つの例外もなく互に持ちつ持たれつ相互供養の姿が眞に在るべき姿であるから人間の社會も朝夕互に愚み合い、生かされ合つて行くのが本來の人生の在り方である。即ち吾々は獨力で生きているのではなく、一切に依つて生かされている自分であることが本來の在り方であるにも拘らず自分の獨力で生きている自分だと、誤認しているから、本來佳き心地の良い淨土を掻き亂す第一原因であるから之を除去して淨土を建設するには是非共布施の生活が必要である。勿論布施の內容は多種多樣であるが要するに他の爲人の爲になることはすべて布施の姿である。從つて吾々日常の職業も如何に他の爲人の爲になり得るかと、絕えず努力して行けばそのまゝが布施の生活であつて、特別職業を外にして布施の行があるのではない、要は之れ自己中心の利害打算をはなれて專ら他の爲人の爲になる樣に職業生活に努力すれば必ず他人を生かし、又自分も生かされる相互供養の淨土を建設することが出來る。

第二に持戒とは、戒は防非止惡と規則を守つて他の爲人の爲にならぬことはせぬと言うことである。

其の爲に佛敎では、身に三つ口に四つ、意に三つ合せて十の犯してはならない行爲を擧げて十戒と呼んでいる、其の十戒は佛敎修行の上には必ず守らねばならぬ規則であるが更に又、憲法を始めとし一切の法律、規則を守ることも持戒である。勿論相互供養の淨土建設は出來ない。佛敎には智目行足と云う言葉があるが目がものをまちがつて見れば自然足もまちがつた方へ歩いて行くのである。だからものをまちがつて見たり考えたりしないよう、常に正しい智惠を持ち、廣い視野の上にたつて、正しく見、正しく考えてこそ、生活全体が正しくなる。ところが淺い智惠を以て、狹い視野の上にしたことは總べて事實に反し獨斷的の行動に陷り易いものである。之を佛敎では愚痴と呼んでいるが、世の中に愚痴程恐ろしいものはない。だからたえず世の眞相をあきらかにし、正しい人生の方向を知る智惠が必要である。それには佛の休暇した因緣、無常、無我、の必然的眞理を知ることが究極の智惠である。

以上の說明によつて、大体六度の行の內容が、了解されることゝ思うが要するに、御彼岸の行事は、迷の彼岸から悟の彼岸へ行く爲の、必然的生活軌範である。度の行を、再認識、再出發する爲の行事として、昔から全國的に行われてきたのである。然るに近來は肝心の意識が忘れられたゞ形式的な行事に堕して意義あらしめたいと思う。

里親とは　厚生係より

○里親の登錄

知事は里親として適當と認めるときは地方兒童福祉委員會の意見を聞いて認定し登錄します。

○委託兒童

何かの事情があるため、子供を他人に養育して貰おうと思う人は兒童相談所に相談して下さい。兒童相談所長は里親に預けることがよいと思う兒童について調査をし知事に報告します。

知事はその兒童に最も適當する里親を選んで委託を決めます。

○委託費

兒童を委託すればその養育に必要な費用は縣から支拂われます。

○兒童相談所の活用

里親は兒童相談所が中心になつて、いろ〳〵の調査、手續、指導斡旋を致しますからそれを活用して下さい。

○養子緣組

兒童相談所は養子緣組の斡旋を致しますから子供を養子にしようと思う人も自分の子供を養子に出したい人も兒童相談所長に相談して下さい。

（終）

○……○

役場職員異動

◎總務課　峯岸輔雄氏私事により二月二十五日退職せられました。

後任に農業協同組合より小出榮重氏が二月二十五日卯任致しました

統計、勤勞（兼）　小出榮重

職業、學務（兼）　福田清子

◎經濟課　福田清子と前號でお知せ致しましたがこれは福田喬子の間違いでありますから訂正致します。

福井式稻作に就ての感想

竹下幸吉

今回三月號發刊に當り昨年度福井式稻作に付いての感想を書けとの御言葉が有りまして、一應御辭退致しましたが是非との御懇望に依り玆に聊か拙感の一端を書いて見る事と致しました。素より識見の乏しき者で有りますから果して當を得るや否や賢明なる皆樣の御遠慮なき御批判を頂き又之に學びたいと存ずるもので有ります。

昨年度の福井稻作は余り好評とは言い得なかつた事は否めないので有りました。果して福井式が惡かつたのか此点大いに多收稻作の前途御互に究明を要する問題と存じます昨年度全般の稻作を見まするのに、種類的に言つて見ると分蘗の少ない藥の少ない比較的薄出來の種類、農村十七中生無芒、信濃糯三號等の品種が比較的善かつた、又多蘗性にして稻の厚出來の品種、旭系の樣な品種が草の出來の割合より收量が少かつた樣に感じて居ります。如斯現象は何處に起因するか「天候と品種」「日照時間並に氣溫と耕種方法」との關係等が大なる影響を持つものと思う。昨年の樣な雨量が多く日照時間の少ない割合より氣溫は余り低からず多濕で有つた事は多蘗性にして厚出來の品種又、多收多肥性の福井式の如き耕種方法には甚だ不適當で有つたかの感が致します。最近家畜が段々多く成つて窒素肥料は或程度迄自給に依つてどうやら間に合う樣になりました所へ愈々主食米麥の增產を目指して施肥計劃も主として此方面に集注される樣に成りまして窒素質肥料は或る程度足りて參りましたが、燐酸加里はそうは行かないのです。多肥に傾くに隨つてK對PNの均衡度が益々否條件に成つて來ると思います。殊に加里は馬鈴薯、甘藷等の特種作物の方へ吸收せられて稻作の方へ廻る分が殆んど無くなつて居ります。以上の觀点から自分の福井式に依る稻の伏態に考え及ぼす時は日照時の比較的少ない割合より氣溫は高い濕潤な天候で有つた爲に稻の草出來は非常に善かつたと思う。一尺三寸の大ざくが平年より四、五日塞がりが早かつた、明年は今少し畦間を擴げる必要が有りはしないかとの感を抱いた位で有つた故に稻が進んだ樣に思つたが漸く出穗期に成つて見ると仲々稻が熟して來ない、本來なれば一週間以上早く出穗す可きものが昨年は普通作より一、二日早かつた程度で有つた。之れを見ますると稻草を繁茂させる肥料並に耕種手段は先づ以て不足は無かつたが最後の稔る要素が欠乏したものと考えられます、故に燐酸加里の不足は勿論ですが若し天候の惡を得て土中に充分なる陽光と空氣の導入し得る場合は如何なる土地にても不容解性の要素は相當迄含まれて有りますので夫れが自然の風化に依つて有効性となり施肥の欠乏を天候の惠に依つて補え得らるゝ事即ち豐年型と申しましようか夫れが昨年の稻作に付ては反比例型で有つたでは無いかと思います。日照時間の少ないのに稻は早く草茂り早く田面を塞ぎ陽光の引入不足となり雨は毎日の樣に降つて居る爲に田面を乾かす事も出來ず自然の恩惠を受ける事の出來なかつた、即ち陽光と空氣の滲透不充分なるが故に、酸素の自然給與に大缺陷が有つた事も考えられます。以上の樣な事柄で昨年度は自然の天候と福井式耕種法とが相適合しなかつたものと言えるでは無いでしようか、以上の点に細心の研究と考慮を加え多收稻作の前途に福音を見出ださん事を切望致して居ります。玆に於て御參考迄に高畝式に就いて所感を申述べて見ようと思います。高畝式は空氣に接する田面の面積が非常に廣大なる事、代掻を行なはない事、爲に耕土が密に失せざる事、高畝なるが故に自然密畝となり隔畝毎に廣畝となり陽光並に空氣の導入等の宜しき事、昨年度の缺陷を補え得る良好の施設と考えます。加うるに肥料方面の缺陷を補う手段を講じ出來得れば燒土法等織込んで行つたならば、福井式の前途愈々有望性の耕種法たる事と信ずるもので有ります。尙玆に付け加えて申述べて置きます事は、過日吾農組の原技手よりの御話では昨年の一般に多かつた立枯病は酸素の欠乏より來るものなる事、縣農會より試驗結果の發表が有つたとの事ですがそれに付いても成可く早く犁起し、數回轉覆し充分乾燥して風化と酸素導入を出來得る限り多からしむる樣御互に心掛けたいと思います。以上述べました事は昨年度福井式稻作を對照としての感想を申上げましたが尙之に對する變つた感想を御持ちの方其他直播式或は他に多收的御研究の抱負の御持合せの方は本誌を通じて御發表の程を希望致して居ります。

福井先生を偲びて

門に入り年重ねれば重ぬ程偉大なる事跡彌々偲ばゆ

棉花栽培要項

協同組合

適地、排水住良なる砂壤土、壤土もしくは旱魃のおそれのない砂土を最適とする。

整地　一般に淺耕を可とし畦間は二尺を適當とする。麥の間作とする場合は麥の株際の部分を深さ約三寸に掘起し石灰を施用し薄く間上して其の上に基肥を施し覆土し平に鎭壓して播種床を作る。

種子の豫措　病虫害豫防の爲冷水溫湯浸（攝氏約十八度の冷水に七時間浸漬後攝氏五十度の溫湯に十分間浸漬またはウスブルン千倍液に十時間浸漬を行い病虫害種子及び淡紅色の未熟種子を除き種子一升に對し木灰二合の割合に混じ充分毛揉して播種に便ならしむる。

播種期　氣候、土質、前作などにより異なるが普通五月上中旬を適期とす。

播種量　反當一貫五〇〇匁—二貫匁（八升—一斗）

播種法　1、條播の場合列間約四寸に條播する。

2、点播の場合列間四寸の千鳥形に六尺間二十ケ所とし一ケ所に三、四粒づつ点播する。

何れの場合においても厚さ三—四分に覆土した後鍬底で鎭壓する。

肥料　肥料の種類及び施用量は、氣候、土質、品種などによつて異なるから、各地の施肥基準により決定すべきであるが努めて生育を抑制し、成熟を促進させる方法を講ずることが肝要である。

1、速効性肥料を主とし堆肥、厩肥などの遲効性肥料は前作に施用するのがよい。

2、砂土の樣に瘠薄な土壤には相當量の窒素肥料の施用を必要とするが、一般に施肥量は控へ目とし少肥密植で栽培するがよい

3、棉は酸性土壤を忌む作物であるから、かやうな土壤に對しては豫め相當量の石炭（反當二十貫—三十貫）を施用して中和する心要がある。

4、追肥は生育狀況に應じ間引後二回にわたつて（六月中旬及び六月下旬）行ふ。

但し第二回追肥は生育の模樣によつて增減又は中止する。

5、肥沃土が中庸な壤土における施用量の一例は左の通りである。

基肥　硫酸アンモニヤ一貫五〇〇匁　木灰二〇貫

過燐酸石灰七貫五〇〇匁　石灰五貫

追肥　硫酸アンモニヤ三貫五〇〇匁　人糞尿一〇〇貫

補播　發芽不良あるいは立枯などのために枯死した箇所には直ちに補播する。

間引　1、條播の場合、第一回間引は麥刈取直後に行い密生してゐるところだけ間引く、第二回は第一回間引後約半月頃行い一本立とする。

異種の除去　採種栽培に於ては、前記間引のとき行ふほか七月上旬から、下旬にわたつて二、三回異種の除去を行う。

中耕　間引と同時に行うほか七月中に二、三回行う。

土寄　七月下旬から八月上旬の間に行う。

摘芯　摘芯の時期及び段數は品種及び生育の模樣などによつて決定すべきであるが、八月二十日頃有効花（本縣では普通二十五日頃まで開花のもの）を着ける結果枝を殘して摘芯を行うときは贅芽及び發育枝の發生、伸長並に結果枝の徒長が甚しく、これが除去に多大の勞力を要するから敵蕊の時期を誤らないように特に注意を要する。

敵採　開絮後二、三日を經て十分乾燥するのを待つて敵採する。

この際苞片—葉片その他夾雜物を混入しないよう留意する。普通摘採は九月上中旬から十月下旬または十一月上旬まで、五、六回にわたつて行う。

木採　棉莖を拔取る直前、未開絮蕨を摘取りこれを陽乾すれば開絮するから木採綿として收穫する。

乾燥　普通長さ六尺幅三尺の竹簀に實棉一貫匁の割合に擴げ晴天に三、四日乾燥する。陽乾中は一日に二回程竹簀上で實棉を上下に反轉する。

繰棉　實棉を十分乾燥した後繰棉器に掛けて繰棉する。

採種　次年度用種子としてはなるべく開絮最盛期のものを選び木採棉、充實不十分な摘採棉、病虫害の發生多き個体からは採種しない。

病虫害防除

一、病害

1、立枯

發芽後間もなく發生する。低溫、多濕の場合に多發するから、かようなときは播種期を、幾分遲らし、亦濕地を避け、排水に注意しなお苗の强堅な發育をはかるよう注意する。

2、黑斑病、炭疽病、角點病生育の初期、及び成熟期に多發する。四斗式ボルドウ液を撒布して防止する。

3、モザイック狀病害

土地が過濕で肥沃に過ぎ莖葉の徒長した場合に發病が多い。圃場の排水を良好ならしめ、適當な施肥及び管理をする。本病は「メクラガメ」類の加害によつて發生するから、この驅除の爲七月上旬頃除虫菊石鹼液を一週間おきに二回撒布する

二、虫害

1、紫實虫

蕾及び朔に喰入する。喰害を受けた蕾及び幼朔は落下する。砒酸鉛を撒布するがよい。

2、赤實虫

蕾、花、蘋、種子などを喰害する、實棉、乾燥の際竹簀の下に日陰を作つておきそこへ集つた幼虫を捕殺する。

3、棉の螟蛾

葉をラッパ狀に捲き葉を喰害する。砒酸鉛又は除虫菊石鹼液を撒布する。

4、棉蚜虫

葉、枝などから汁液を吸出する。硫酸ニコチン、除虫菊石鹼液を撒布するか、あるいは、デリス石鹼液を撒布する。

5 亦壁虱

葉裏にあつて汁液を吸收する爲被害部は黃變して、ついには落葉する。石灰硫黃合劑（ボーメー〇、〇三度）を五日乃至七日おきに二回撒布する。

△……▽

農事研究三題



水稻特殊栽培研究會に臨み

舊蠟二月十日、午後一時より農業協同組合會議室に於て水稻特殊栽培研究會があると聞き、記者二名は模樣を記錄すべく臨席した。この研究會は初の試でもあろうが、些か研究會に對する「發起者の不用意」なる感を持たされ「知る人ぞ知る」的に終り、その爲福井式と言うものはこうであると云つた。決果的なものに終り初心者がいざやろうとして記者の記錄を頼りに、試作をしようと思つても一寸困難であろう。不明の点は何れ農協組又は体驗者より聞いて頂くとして、記者の止めた点を記載してみる。

先づ最初、協組の齋藤專務より研究會の主旨に就いて、お話あり後体驗者より体驗發表がある。

福井式に就いて

1、普通栽培

竹下勝明氏（幸吉氏代理）

種籾は、ウスブルン消毒を行い、三坪强の火力湯床にて、坪當り三合播種した、決果は口もとの方が溫度が高く（五〇度C）、煙突の方が低く（二三度C）熱の全面均等が計れず發芽不揃となつた。發芽は四—五日でした、本田は三回荒起して後堆肥を撒布して畦返しを二回し、その上を細土機をかけて水を入れ、鍬等で高低をなおし、代掻はしなかつた。肥料は基肥に堆肥反當四〇〇貫に硫安を二貫程施し、追肥として穗孕期に過石四貫施肥した。

2、高畦栽培

本田整地は前記と同じで、そこに繩を張り高畦を立て、その畦に株間八寸の千鳥に植えた、畦間は一尺三寸に八寸で、肥料は基肥は前記に同じで穗孕期に反當過石四貫、大豆粕三貫を追肥した、品種は何れも農林一〇號とヒダ朝日を使つた、水は高畦の頭が出ている程度に掛けた。普通田も細土機をかけて代掻をせずして作つて見たが、代掻はしない方が增收するように思える。尙福井式の何れも畦間が狹過ぎて日光、空氣等の透通が不充分と思えた、畦間はもつと廣くしたい。

原氏（農技）

福井式を三年位續けると收量が落ちると云う、それは隣酸、加里、の不足に依るものと云える。

麥間直播に就いて

倉澤先生（新制中學教師）

學校で使つた品種は農林一〇號で、播種は四月三〇日に行い三分の二位旱害を受けて五月十日に蒔なおした、その時は覆土を多くして（一寸）案山子等を立てた、播種機は使用しなかつた、肥料は穗孕期に下肥を少量施したのみである。坪刈をしてみると坪當り約二升五合（二、五瓩）あり二〇本平均の一穗粒數は、良籾が一八八粒、粃が十粒あつた、私の考えとしては目的が勞力の調節と節約にあり、戰後勞力が增えているから余り直播は必要としないと思う、

曲尾平吉氏　五月六日に播種したが旱害、種子の撰別不充分等から發芽が惡かつた、肥料は麥刈取直後（小麥）反當硫安六百匁、過石一、五貫を水に溶いて施し七月中に硫安を反當三貫、堆肥若干施した水を入れた後麥株を耕起し、各畦間に八反取をかけた、株數は坪當百株平均で、收量は反當三石四斗程あつた。

齋藤專務　直播は勞力が余つたなら地方面に向け又土地の高度利用と言う事が考えられる、麥以外に稻の收量を上げると云つた、二毛作、三毛作をしようとの面から直播の將來性が望まれる。私は五月三

（以下三面へ）

（二面より續き）

日に播種した、反當二升位の播種量で、覆土は相當厚くした、生育は順かつたが決果に於て良かつたと云える、反當硫安四貫の追肥で、田は五六等地であつた、種籾は濕湯浸法をする事が必要だ、播種は粒數の調節出來る点播の播種を使つた、草立が悪くも短かく見た擴は廣い出穗も五日位遲れたが決果は良かつた。穗數型の分蘗力旺盛な品種を使う事だ、育地は穗重型でもよい、播種適期は四月下旬で、苗間に二條に蒔くのである、種籾に硫藥劑を鎔布するのは旱害阪除の一方法である。

原氏　直播は機械化又は生理的、科學的な面から增收が望めるし、勞力面等からも將來性がある

杉並式に就いて

齋藤嘉巳氏　十人では幾人もやつている、收量には重点をおかず、管理の合理化、生産コスト（費）の輕減等が目的である。出穗が四―五日位早い、陸苗代、水苗代何れの苗でも良い、富士山の人は二尺畦の株間二寸五分だそうだが私は一尺六寸―一尺寸五分で坪當七〇―八〇株で一―二本植えで、爽田一二―一八本に分蘗した。除草は第一回目に除草機（二輪）を使い、二回、三回は入反取で畦間全面をかけてその後株際にある草を手で除いた。

穗揃をしてみて實入が良いと思えた。施肥は普通で減收をする事はないと思つたが增收を目的であつてはいけないと思う。短所としては憂穗の畦立の場合又はヒナタ切に一寸困るがこの場合二尺畦にすればよい。

齋藤弘氏　日光、窒素の透通が良く肥料分解が良いと思う苗を健全に作るべきだ。

原氏　山間地の日照時間の短い所はこの式がよいと思う、倘深床育苗に立枯が多い、必之は酸素の缺乏に依ると云われるが床土を厚くするとか堅くしない事、水の加減を注意する事が大切だ。

移植栽培に就いて

保屋野氏（中鹽田村保野）　品種は農林一〇號で、先ず田又は畑に坪當り二―三合播種する。又當苗代必要坪數は三坪で、移植苗代は反當必要坪數が三〇坪で、これは普通水苗代と同樣にタンザクを作る。苗代播種は移植の二〇日位前で、移植苗代の夥植は二―二寸五分の間隔に植えて水を掛けておく、この移植は一人一日約二〇坪位出來る。移植してより本田に移すまでの期間は二五―三〇日で、長過ぎると不時出穗がある。早生種は二五日以內に植えると良い。本田移植は七月四―十日位に行う、稍付當時一株が六―七本位になり、本田で普通三倍位に分蘗した。中鹽田では大分行つているが同じ肥料で皆二割位は增收している。本田移植後の新根の出方が早いから、移植後一週間位は大水にするのが良いようである。

以上特殊栽培には增收に勞力の調整、節約に、生産コストの輕減にとそれ〴〵異る目的を持つている。何れにしても世界の現狀からして今までの栽培法に滿足してはいられない。それには一つ〳〵と思い立つても、自家の田にあてはまるものと否と又勞力の具合、經營內容等の制約に依りそれ〴〵取入れの撰擇が必要となる。又何れも今後の課題として研究の餘地が多分に含まれている。新技術を取入れるに當つても今までの技術は（土地の立地條件の考慮が少なく實際にやつてみたら失敗した病に罹いから物稍にして多肥にしない方が良い、穗數型、穗重型等に依り植付密度又は施肥法等を考慮しなくてはいけない、濕床の二重根付覆土が多すぎる爲らしい。直播は發芽揃良く一回に必要量を施肥する事が良い。

原氏　金肥の基肥は全層施肥（溝底施肥）を行う事。

シベリヤの想い出で

生　土器

一、豚　舍

身も心も疲れきつた我々捕虜の一團（約千名）は滿洲からシベリヤの或町はずれの收容所に到着したのは午後二時頃だつた。ロシヤ人に對する不安にわれ〳〵はおそれる事をさせられるのか、それに國へ歸れるだろうか希望がなく暗澹たる氣持で仕事はどんな事を見られたか數初の四名の內に引き出された。他の者も或は農場に、或は大工仕事の方に或は雜用にとそれ〴〵分れて行つた。

自分は豚舍に行く事になつて豚舍に行くと四十位に見えるマダムが豚の飼付をやつて居た。此のマダムと一緒に豚飼いをするのか、トンカツを食べるのはいゝが豚舍の掃除は苦手だ。變な仕事へ廻つて來てしまつたわいと思つても仕方がない、マダムは仕事の說明をペラ〳〵と云うけれどサッパリわからない。面倒くさいからわかつた如くうんと返事をした。掃除の仕方もやつて見せた。まず第一印象が良くない。後で樂は出來ないと碧軍隊式の要領を本分とすべく最もずるい考えのもとに强切つてやろうとシヤベル一枚になり三十ヶ位の豚の糞の掃除にかゝつた。彼のマダムは自分の居室へ歸つた。

朝食前に一仕事して九時か十時頃を朝食にするのがロシヤ人の習慣になつて居るらしい。九分通り仕事も終つた頃マダムはやつて來てハラシ里ハラシ里の連發でペラ〳〵やつて居る。仕事が良く出來たほめているの事だけはわかつた

仔豚は新しい寢藁を入れてやると藁粉が良いと見えて、ブウ〳〵ガサ〳〵と飛廻つて居る。其の迄豚なんて來た事は無かつた。四五日して我々五十名の者は其の收容所より三十里位離れた或る町のゲイントルグ（軍營外着配給所の機な）經營農場へ出役する事になつた。三台のトラックに分乘してシベリヤ鐵道に沿つて北上、草原を小高き丘をも疾走して夕方二時頃其の部落に着いた。

本隊から分遣したので誰もが氣樂な氣持で殺分張切つて居た樣だつた。二つの幕舍と炊事場者は理論のみにて實證的な態度が欠けていたと云えよう。

この際かゝる會の回數をより多く、且大衆化されんことを望み、一般は進んで新技術の受入態勢を續え、又指導者は實證的になつて「水稻特殊栽培の觀察は西鹽田へ!!」の日の早からんことを願いつゝ御參考まで。

（時報部）

二、

ロシヤ人の通譯は一貫方遠は負けたのではない、日本帝國主義者のみが負けたのであつて貴方達は其の主義者から解放されたのですからもつと元氣を出す樣にと云うけれども當時誰一人として耳をかたむける者はなかつた。四五日して我々五十名の者は其の收容所より三十里位離れた或る町のゲイントルグ（軍營外着配給所の機な）經營農場へ出役する事になつた。三台のトラックに分乘してシベリヤ鐵道に沿つて北上、草原を小高き丘をも疾走して夕方二時頃其の部落に着いた。

本隊から分遣したので誰もが氣樂な氣持で殺分張切つて居た樣だつた。二つの幕舍と炊事場者は理論のみにて實證的な態度が欠けていたと云えよう。

この際かゝる會の回數をより多く、且大衆化されんことを望み、一般は進んで新技術の受入態勢を續え、又指導者は實證的になつて「水稻特殊栽培の觀察は西鹽田へ!!」の日の早からんことを願いつゝ御參考まで。

（時報部）

一、豚　舍

身も心も疲れきつた我々捕虜の一團（約千名）は滿洲からシベリヤの或町はずれの收容所に到着したのは午後二時頃だつた。ロシヤ人に對する不安にわれ〳〵はおそれる事をさせられるのか、それに國へ歸れるだろうか希望がなく暗澹たる氣持で仕事はどんな事を見られたか數初の四名の內に引き出された。他の者も或は農場に、或は大工仕事の方に或は雜用にとそれ〴〵分れて行つた。

自分は豚舍に行く事になつて豚舍に行くと四十位に見えるマダムが豚の飼付をやつて居た。此のマダムと一緒に豚飼いをするのか、トンカツを食べるのはいゝが豚舍の掃除は苦手だ。變な仕事へ廻つて來てしまつたわいと思つても仕方がない、マダムは仕事の說明をペラ〳〵と云うけれどサッパリわからない。面倒くさいからわかつた如くうんと返事をした。掃除の仕方もやつて見せた。まず第一印象が良くない。後で樂は出來ないと碧軍隊式の要領を本分とすべく最もずるい考えのもとに强切つてやろうとシヤベル一枚になり三十ヶ位の豚の糞の掃除にかゝつた。彼のマダムは自分の居室へ歸つた。

朝食前に一仕事して九時か十時頃を朝食にするのがロシヤ人の習慣になつて居るらしい。九分通り仕事も終つた頃マダムはやつて來てハラシ里ハラシ里の連發でペラ〳〵やつて居る。仕事が良く出來たほめているの事だけはわかつた

仔豚は新しい寢藁を入れてやると藁粉が良いと見えて、ブウ〳〵ガサ〳〵と飛廻つて居る。其の迄豚なんて來た事は無か

長野縣在外同胞 留守家族大會に就て

◎在外同胞未歸還者最野縣留守家族大會が去る二月二十三日午前十時より上田市公民館で開催せられた。

當日知事代理小林民生部長家族連盟全國協議會上島事務局長が東京より臨席せられ、其他來賓留守家族關係者二千五百數名が集り歸還促進の件と留守家族に對する援護について協議した。

◎長野縣下の未歸還者は五五四八名で、この內狀況不明者は一六八二名であり、昨年の歸還者はソ連地區二八九、九七五名、其他の地區一一一、九八〇名で今日尙異國の丘に殘されている者はソ連地區四〇八、四七三名、其の他が十數万名と云う實に多くの人達が祖國の溫い迎への手を待ちながら抑留されております。

終戰後四たびの冬を異國の丘に迎えた私達の父、兄、子或は姉、妹達は一休何をし、如何に其の日を送つているのでしよう。

これらの血をわけた肉親が歡呼の聲に送られて行く時には後の事は心配するなとか色々とならべて送りだされたが時代は急變し終戰となり尙今日五十數万の同胞が抑留されている。敗戰の憂目とはいい我々家族の者達は迫害視されているのではないかと切實な叫びがあつた。

留守家族の者達が如何に困難し、如何に窮狀しているかを涙と共に世に訴えている狀態で今年一杯には必ず歸還させようと立ちあがり對日理事會その他關係方面に歸還促進の陳情を行う事になつており三月中旬には上小地區より代表二名が東京え陳情に行く事になつております。

尙上田市及小縣郡の連盟より此の引揚促進運動並に歸還者援護に日夜勞苦をおしまず從事している學生連盟上田地區に對し金一封と感謝狀を贈る事になり、即日黑岩學生連盟上田地區委員長に金壹万圓の慰勞金と感謝狀が上田市、小縣郡委員長より贈られた。

直接關係のない一般の皆樣よ家族の身になつて見て下さい。この引揚促進運動を家族の者達にさせる事も良いでしようか、もう一歩進んでこの運動を深く理解し援助してやらなければならないのではありませんか。

次に本村の未歸還者の氏名を記します。（役場調べ）

◎舊軍人軍屬の部

十人	佐藤	德則
	佐藤	七郎
	佐藤	三七郎
	岡田	綱義
東前山	竹內	次男
	竹內	辰己
	吉田	一人
西前山	宮澤	理己
手塚	金澤	偉人
	市村	袈裟市郎
	市村	きくみ
	黑坂	帶秋
	曲尾	貞雄
新町	岡田	延雄
山田	竹下	榮昌
	竹下	萬作
野倉	竹內	玉治
	竹內	勝
	平山	正男

◎一般邦人の部

手塚	市村	一雄
野倉	鷹野	常四郎

（T生）

宣言

長野縣の未歸還者留守家族は在外同胞の歸還促進に關し極めて深い御好意に深甚なる感謝を捧ぐると共に新日本建設と世界人類の平和に貢獻するため今尙海外に殘留する在外同胞の歸還促進を懇請し以てその實現を期す。

右宣言する

昭和二十四年二十三日

在外同胞歸還促進
長野縣留守家族大會

決議

吾等長野縣の未還者留守家族は一堂に會し總意を以つて左の通り決議し飽迄其の實現を期す。

一、海外に殘留する在外同胞の年內引揚の完了を連合軍最高司令官、對日理事會議長及ソ連大使を通じてスターリン人民委員長に懇請。

一、連合軍總司令部、對日理事會、ソ聯大使館其他關係方面へ今日迄の引揚促進に對しその御好意を感謝す

一、未歸還者留守家族に對する諸稅減免を大藏大臣及長野縣知事に陳情。

一、長野縣知事に對し縣當局が未歸還者促進運動並留守家族の援護に積極的協力せられることを要望す。

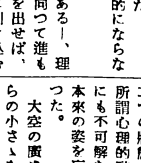
一、海外在外同胞調査費並運動費を縣費補助の增額を知事及縣會に要求す。

右決議す

昭和二十四年二月二十三日

在外同胞歸還促進
長野縣留守家族大會

隨筆 曇から晴へ



「もうよせ、男一匹が——タイガーと呼ばれた貴樣だ、スランプなんて吹き乘ばせ。地上の小さきごた〳〵を氣にしては駄目だ、いゝか、稻は雜草を取除かなけれ育だたない——心の雜草だ——鐵は熱した時、人は青年期でないと鍛えるに容易でない、貴樣は幸福を外に求めようとしたろう。ソクラテスが一個の幸福は外部から來る物でなく內部の謝德に依る」と云つている。

自分の境遇に應じた物を求めるんだ、求めようとして、又求められなからと云つて暗い感傷的な氣持になつた貴樣のような奴を馬鹿と云うんだいゝか、青年は人生々活に關する觀念が經驗に乏しく幼稚だ、人事の關係は單純な我々の理論では渡れぬ非常に複雜なものだ。

若い單純な氣持から出た結果は良い人生の勉强さ、つと相手の人は、其の淺はかさをあざ笑つているよ。

貴樣はそんな事で人の思惑世評に憂き身をやつすことは全然ない、それを苦にしなくなれば貴樣は一段階をこえたのだ。

『爲すべきことは即日之を爲せ』、現在の小さい氣持を捨てゝあの頃の氣持に戻れ、貴樣の本當の姿はあれだ——解るか？……

一語々々力强く訓す彼、自分は只々頭の下る思いだつた自分の爲に、學校を休んで來て呉れた。

兎角青年に有り勝な、一途な氣持から、男なる故にと、思い切つて云つた方が、黑白何れかはつきりすると思つたそれが、結局破れた（いやそれが當然だつたことを知らぬではなかつたが——）

思い出しても幼稚なと考える現在であるが、その失念から所謂スランプの狀態になつた。先日遇つた時ふと云つた言葉から、心配して訪ねて來て呉れたこの同期生は、五尺七寸の巨軀をゆすつてじゆん〳〵と人の道を說いてくれる

貴樣は事件そのものに感謝しなけれりやいかん、良い修業をさせた。何でもそうだ、事件を起した事に依つて、眠つていた潛在意識が鞭を當てられ眼をさまし、人間に進步をさせる事がある。

貴樣の純な心から出た行動とその最後の事を俺は信じ、又同情を持つている。

愛は——友愛又戀愛にしろ、何の愛にしろ——お互を傷つけず、相手を美しくすることだ、貴樣のは何の愛に入るか知らぬが、相手にどんな感を持たせたゝろう？、結果を罪にする事はいけない、罪の値は死だ。ハッハッハッ……

貴樣は若過ぎたんだ、世間を知らなかつたんだ。

理性に返り批判的にならなくちやいけない。

高い——現實性のある——、理想をもて、それに向つて進もうとする勇氣が芽を出せば、低劣な欲芝は自然に引き込む快樂ばかりを追うものは、低劣な理想しか持たぬ、高尙な理想を持つて美しい人生を憧れるのが青年の特色だ。

かと云つて俺は、貴樣の行動に對し駄目を押してるのではない、又理想が低劣というでもない、要は貴樣に、何物をも恐れぬ肚が出來ていないというだけなんだ——。

はらが出來とらんから、衝動的、感情的に走り、無分別な事を考え、少しの打擊で大地を捨てるという、農村は今危い斷がいの上にいるんだ。

石に縛りついても、どつかり腰を据えて太い根を張らせなければいけない。

妄想はよせ、大空を見て暮らしたむかしの大きい氣持の朗らかなタイガーに返るんだ」。

彼は大きいはらを作ることを訓へ、その行動に對しては低劣な欲求でなかつたこと、むしろ未開の心を初めて示したに過ぎない純なものであるという。——。

自分は批判力が無いまゝに感情に左右され、感傷に溺れたのだ。そして又無知と意志の弱さから、道德的理想への希求と、それに對する反對の二つの狀態が交々發現して、所謂心理的酩酊を來し、自分にも不可解な狀態におかれ、本來の姿を忘れていたのであつた。

大空の廣さを見なかつたはらの小さゝを反省して冷汗を覺えると共に、過去の自分に終止符を打ち、未知數の明日に期待と希望を大きくかけ、明朗で正しい批判、强い理性の力を養い、自分の今後に一線を畫く進路を得させたこの友に熱い感謝をしつゝ堅く誓うことが出來た。彼はにつこり笑つてタバコに火を点じた

K生

質問欄

問一、土壤の地力の多少に付ての見方PNK程度がどのに含有されているか驗査の方法。

一、麥、馬鈴薯、水稻、甘藷、の生育情況によりどうPNKを施したなら合理的であるか。

右御報せ願います

保科重一郎

第一問

土壤中のNPKの含有量の調査は、化學的實驗を要するので簡單に素人が實驗することは困難と思われます。私も詳しいことは知りませんからお答えするのを遠慮します。

第二問

麥に肥料を施す場合、Nは基肥に七割追肥として五割施用するのが理想的であるが、土地の狀況により、砂質土で肥料分が雨水で流亡する樣な處では、基肥に五割施し後の五割を追肥として春二回位にわけて施用するのが効果的であります。亦穗肥として四月十日頃、施用するのも効果が大きいと思います。（四月十日頃とは通例な年で本年は三月末までに施用する。）

P、K、は基肥とするのが効果多く、殊にPは完熟堆肥に混合して施用すると、一層肥効率が大である。追肥は効果が減少する。

馬鈴薯は何れも基肥として施甲し、追肥としては發芽後人糞尿を二回位施用する。殊に、開花初期の薄い人糞尿は薯の肥大する効果あり。

水稻は、NPK共全量の七—八割を基肥として全層施肥をして、殘りの三—二割（主としてN）を稻の發育狀況により、七月下旬積肥として施用すると、收量を增加させることが出來る。

甘藷、從來甘藷には余り肥料を必要しない樣思われていたが、連作する關係から或る程度の、Nを施用することが必要であり品種により又、土地の狀況によりその施用量も異るが、基肥として施用する（畦盛りをする下に堆肥と一諸に鋤込む。）藷の葉の色により七月下旬より八月下旬頃N、K、等は追肥として施用することが必要であり、水に溶解して施用することの場合Nにして反當り五百匁—一メ匁以內とする。

回答者　農協指導部

詩

伸びゆく芽

すみを

日沒とは思えぬこの暖かさ
自然の惠を受けて
すく〳〵と生ひ育つた
この春この畠
私の培つた愛の芽は
今日もすく〳〵伸びてゆく
美しい輝きを殘して
いま暮れてゆくあの光
はてない感謝の思いで
いつまでも見送る私この心

すみを

春を待つ櫻にみの虫下りけり
蘄を割る音こだまする春の山

俳句

竹下勉

梅咲くや菅公偲ぶ幾千年

竹下一男

藪入や先づ佛前に立てる香
春もはや梅のの盛りとなりにけり
山行けば又雉子の啼く谷間哉
昨日今日春と思ひぬ寒さ哉

竹下敏男

年老ひし祖父の自慢や鉢の梅

竹內文江

春おそき深山の奧や殘る雪

短歌

袁忠

季狂の自然に應う術あらむ
暮陽に梅のしほらしき花

○

季狂へば原田の麥の草除けて
三寸の雪に父のなげくも

稅務

西鹽田村村稅賦課徵收條例中、一部改正についてお知せ救します。

從來の獨立稅中に本年度よりミシン稅が加わりました。稅金年稅百圓ですが、改正は昭和二十三年四月一日より施行致しますので二十三年度分として本月徵收します。其の外は左の通りです。

縣稅
不動產取得稅
村稅
不動產取得附加稅
立木伐採稅
衛生費（十二月—三月）
獨立稅

獨立稅稅額は左の通りです。

自轉車稅	年稅	二百圓
荷積牛馬稅	〃	二百圓
荷積車稅	〃	六十圓
荷台車稅	〃	六十圓
金庫稅	高サヨリ	
	五尺以上	千五百圓
	二尺九寸	五百圓
ミシン稅	年稅	百圓

獨立稅は、現在廢車にされた方でも使用しておりました期間中は、月割に依り徵收致します事になつております。

編集後記

◎春よ春と空元氣をだして謳歌してみても、熱にうかされてうつかり鼻歌でも出すものなら、頭下し寒水を注ぐ自然の惡戲、それに加えて過稅の行政整理だ、爲替レートの設定だ何だかだと暗くなりがちな所へ念入りに、天變地變のある類似の年だとか、地震の年だとか、暗黑な春を想わせます。

◎事すべて用心に越した事はありませんが、その爲に心の底まで暗くしてしまつては、諦めに等しい事と言へましよう。やはり新しい希望と力をよびおこすのは春です。

さあ皆さん、諦めの前にじつくりと、腰をかまえて對策をねり、その蓄積された力と抱負を、無駄のないよう黑土に下す鍬の一打ちからしつかり踏出しましよう。

◎幸吉氏より福井式栽培について多年にわたるとうとい研究体驗文をお寄せ下さいました事を、皆樣に變つてこゝに感謝致す次第です。

◎發行日を早めようと、一生懸命努力しておりますが、まだ〳〵思うようにいかず申譯なく思つておりますが逐次早めるように致します。

この時報が、皆樣のお手許に屆く頃には、畑に春風をむさぼる季節となるよう念じつゝ編集終る宵深し。

西塩田時報

第25號

發行人　春原秀登
編集人　竹下義忠
長野縣小縣郡西鹽田村手塚
發行所　西鹽田青年團
上田市馬場町
印刷所　秀信社

昭和二十四年度
西鹽田村歳入歳出豫算

歳入之部

款	項	目	本年度豫算額
一、村税			二六六九、四七七圓
	一、縣税附加税		七八六、七七七
		一、地租附加税	九一、一九〇
		二、家屋税附加税	六四、五二七
		三、事業税附加税	三〇〇、〇〇〇
		四、特別所得税附加税	一七、八〇〇
		六、入場税附加税	一〇、〇〇〇
		七、酒消費税附加税	二三、〇〇〇
		八、電氣ガス税附加税	六八、〇〇〇
		九、鑛區税附加税	四、〇〇〇
		二、自動車税附加税	五二、八八〇
		三、電話加入權税附加税	七二〇
		四、電柱税附加税	八、六六〇
		五、不動産取得税附加税	一〇〇、〇〇〇
		六、木材取引税附加税	一五、〇〇〇
		七、狩獵者税附加税	二〇、〇〇〇
		八、遊興飲食税附加税	五〇〇
		九、牛馬税附加税	五、〇〇〇
	二、獨立税		六八二、七〇〇
	一、村民税		四八六、〇〇〇
	三、自轉車税		八八、〇〇〇
	四、荷車税		五一、九〇〇
	五、金庫税		二、二〇〇
	七、廣告税		一〇〇
	九、使用人税		一、〇〇〇
	一〇、立木伐材税		三〇、〇〇〇
	二、犬税		一〇、五〇〇
	三、ミシン税		一三、〇〇〇
二、目的税			—
	四、地方配布税		
	一、地方配布税		二〇〇、〇〇〇
二、公企業及財産收入			二〇〇、〇〇〇
	一、財産收入		三七、一五九
	一、村基本財産收入		九一
	二、學校基本財産收入		六八
二、財産賣拂代金			三七、〇〇〇
一、物件賣拂代金			三七、〇〇〇
			—
四、夫役及現金			一五、〇〇〇
五、使用料及手數料			—
一、使用料			一五、〇〇〇
二、手數料			六、〇〇〇
一、戸籍手數料			六、〇〇〇
二、證明閲覽手數料			三、〇〇〇
三、其他手數料			八六二、三五〇
六、國庫支出金			五二九、三五〇
一、國庫負擔金			五二八、〇〇〇
一、生活保護費負擔金			一、三五〇
二、民生委員會負擔金			三三三、〇〇〇
二、國庫補助金			三、〇〇〇
一、選擧費補助			五〇、〇〇〇
二、統計調査補助			二〇〇、〇〇〇
三、農地委員會補助			八〇、〇〇〇
四、農業調整委員會補助			八五、五八五
七、縣支出金			七〇、八〇〇
一、縣負擔金			六六、五〇〇
一、生活保護費負擔金			四、三〇〇
二、縣有林管理負擔金			四、七八五
二、縣補助金			一〇〇
一、土木費補助			六七五
二、民生委員會補助			一〇
三、就學奬勵補助			三、〇〇〇
四、其他補助			一、〇〇〇
三、縣交付金			一一、〇〇〇
一、縣稅徴收交付金			二、二〇〇
八、寄附金			二、二〇〇
一、寄附金			—
一、一般寄附			
二、指定寄附			二、二〇〇
九、繰入金			一六
一、財産金繰入			一六
一、財政調整繰入金			一六
一〇、繰越金			一五、五〇〇
一、前年度繰越金			一五、五〇〇
一一、雜收入			三六、二五〇
一、物品賣拂代金			二〇〇
	一、不用品賣拂代金		二〇〇
二、繰替金戻入			三〇、〇〇〇
一、繰替金戻入			三〇、〇〇〇
三、雜入			六、〇五〇
一、過年度收入			五、〇〇〇
二、雜入			五〇
三、村金庫運營金利子			一、〇〇〇
歳入合計			三、七二三、五三七

歳出之部

款	項	本年度豫算額
一、議會費		三六、二五〇圓
一、村議會費		三六、二五〇
二、役場費		一一七、四二二
一、役場費		八五四、一九二
二、營繕費		二、〇〇〇
三、一般需要費		二九五、〇〇〇
四、諸費		二〇、一三〇
三、警察消防費		三五、九三三
一、警察費		六四三
二、消防費		三五、二九〇
四、土木費		三二、四〇〇
一、道路橋梁費		一六、二〇〇
二、河川費		一、五〇〇
三、砂防費		七〇〇
四、災害土木費		一四、〇〇〇
五、教育費		六五二、八九五
一、小學校費		二九六、三四二
二、中學校費		二四四、七〇六
三、高等學校費		八〇、五四七
四、社會教育費		一六、三〇〇
五、校庭擴張費		一五、〇〇〇
六、社會及勞働施設費		一〇八九、八〇〇
一、生活保護費		六六五、〇〇〇
二、民生委員會費		一二、六〇〇
三、敎員住宅費		四〇七、七〇〇
四、災害救助費		一、〇〇〇
五、同胞援護費		三、五〇〇
七、保健衛生費		九四、七五〇
一、傳染病豫防費		二〇、四五〇
二、病院費		七三、八〇〇
三、結核豫防費		五〇〇
八、産業經濟費		三〇九、二五〇
一、農地委員會費		二〇〇、〇〇〇
二、農業調整委員會費		一〇七、三五〇
三、農業改良委員會費		一、九〇〇
九、財産費		四七、六二〇
一、基本財産造成費		四五、〇〇〇
二、積立金		二〇
三、財産管理費		二、六〇〇
一〇、統計調査費		九三、五八〇
一、農林統計費		四、六五〇
二、商工統計費		九三〇
三、國勢調査費		一、五五〇
四、調査費		八六、四五〇
一一、選擧費		六、六〇〇
一、選擧管理委員會費		二、六〇〇
二、衆議院議員選擧費		三、〇〇〇
三、地方選擧費		一、〇〇〇
一二、公債費		一六、七〇四
一、元利償還金		一六、七〇四
一三、諸支出金		一一九、八〇〇
一、公金取扱費		一、〇〇〇
二、土地合帳整理費		三、〇〇〇
三、繰出金		一、〇〇〇
四、諸費		八四、八〇〇
五、繰替金		三〇、〇〇〇
一四、豫備費		一六、五三三
一、豫備費		一六、五三三
歳出合計		三、七二三、五三七

未復員者給與法

災害給與施行規則により療養費及障害一時金の支給についてお知せ

復員係より

未復員者給與法災害給與施行規則が昭和二十三年十二月二十九日公布せられ自己の實に歸する事の出來ない事由により疾病にかゝり又は、負傷し又は、昭和二十三年八月三十一日以前に復員した者で左記に該當する者は、障害一時金が交付される事になつておりますから該當者は役場厚生課へお届け下さい。尚御不明の點や細かい事につきましては厚生課へ御連絡下さい。

一、この法律施行前に復員した者で未復員中に自己の實に歸する事の出來ない事由により、疾病又は負傷し療養を要するものと認めた場合においては、この法律施行の日から二年間療養費が支給される。

二、この法律施行後に復員した者で未復員中において自己の實に歸する事の出來ない事由により疾病又は、負傷し復員の際治癒していた時又は復員後二年以内に治癒した時（治癒しない場合も含む）は障害の程度により障害一時金が支給される。

（終り）

國旗揭揚に就いて

右については、從來は一國民の祝日に限り許可されたのであるが、今年初頃にマッカーサー元帥のメッセージにより爾後は無制限に使用し掲揚する事が許されました。

要旨左記の通り

記

一九四九年一月六日日本政府廣報、要旨一、一九四九年一月一日より日本國内において無制限に日本國旗を掲揚する事を許可する。一、本件に關し占領軍には通知濟。

公民館役員

館長　竹内敬吾
副館長　寮原秀登
〃　武田ひとし
常任委員　中村忠人
黒坂勝
佐藤知
齋藤儀雄
金澤重威
（文化部長）龍澤英一
副　關根貞雄
〃　樋口光子
（産業部長）中澤太郎
副　吉澤英俊
〃　關田ひろ
（厚生部長）山極辰男
副　宮澤英二
〃　竹下りん

註、各部の正副部長は常任委員を兼ねる

婦人會役員
會長　武田ひとし
副會長　齋藤りん
〃　關田ひろ
青年團役員變更
手塚　分團長　龍澤幸三
副分團長　大口久子
評議員　箱田かなえ
東前山分團長　鷲原常太郎
副分團長　竹内義弘
……◎……

婦人指導者講習會報告

浅春の三月二十三、四日兩日上田市公民館に於て郡下婦人指導者講習會が開催され本村より婦人會關係二名、青年團關係二名が此の有意義な講習を受講して參りました。

此處に御報告の任がありますが文才に乏しく紙面にも制限がございますので受講内容を充分に皆樣にお傳へ出來ませんことを甚だ遺憾に存じます。何卒充分御研究なさいまして會の發展の爲御活用の程お願い致します。

一、民主團体の會則

重要性　會の本質、目的、組織、運營方法の文章により永久的な骨子である故左の事項に注意して起草すること。

1、一時的な事柄でない
2、團体の全會員を擁護するものである
3、簡單明瞭である

第一條　團体の名稱
第二條　團体の目的　明瞭に
第三條　會員の資格及會費
第四條　役員並役員選擧　正副會長會計書記
第五條　役員の任務
第六條　團体の會合　會合の成立出席數
第七條　委員會
第八條　發議權及一般投票　必要と認めた事案の審議と評決
第九條　會則の修正
第十條　其他附據となる議事規則

二、議長の義務

1、會議に正確に出席する　特に時間は正確に貴重な時間の空費は會議の進行上成功しない。
2、豫定の時間に必ず開會すること。
3、秩序を保つこと。
4、會を指圖する。

イ議長席に着席の場合は個人的な意見を述べぬこと　ロ發言したい人には適當に機會を與えること　ハ動議ありたる場合は贊成動議を待つて討議に入るニ討議は議題より離れぬ樣運營する。餘談は禁物ホ討論後評決に入る場合は明確に會員に示すへ會議の進行は公平、中立を守ること

三、會員の任務

1、一個條について必ず明瞭な態度で評決する
2、出席者全部が時間を公平にする。獨占或は發言しない人のないように
3、提出せる問題に就いてのみ討議する
4、議長に從順であること、許可を得ず發言しては不可
5、秩序を守る
6、役員及會員相互の總體を重んずる。他人の發言を妨害せぬよう

四、動議の提出に就て

◎必ず動議の形式によつて提議する（議長！私は何々について動議いたします）

議長動議を繰返し贊成動議を得、後討議に入る。贊成動議は異議なし贊成などの際は民主的でなく（只今の動議に賛成いたします）と明瞭にする

◎公平を主眼とし、平等に討議し決して獨占或いは無關心ではならない。

◎討論後評決する場合は議長賛否間の有無を確め評決は必ず賛成より數うること。

◎評決方法　1無記名投票　2右手の擧手　3起立

五、指導者の技能

自由な立場より選ばれて居る人であり團体の權利增進の爲に行使する人で自分の意見や立場を利用することは不可

◎資　格

1、計畫を忠實に進行させ且實行させて行く力のある人
2、常に人世上明るい樂觀的な精神で何時も前途に希望をもつている人、現實離れでない
3、物事を考慮する上に建設的な信念をもつている人
4、何事も團体の爲に考えて居る人
5、團体の陰で働く人よりも團体と共に働く人
6、如何なる困難にも耐える力のある人
7、社會奉仕の精神の强い人

權利を得る爲に働く人でない自然の報酬の滿足感を爲能力にて働く數人のグループである。委員長は會長に總限ある故一任でもよく選擧によるもよい。委員は委員長の任命によるもよい。委員數は團体の大きさ又必要によるが大体五人乃至七人位にて評決の場合を考慮して奇數にしておくとよい。

◎委員會の任務

1、特定の仕事を受持つ事
2、委員會一つの會合としての權限ありて個人的には權限ない
3、委員會はそれ自体にて最後的な決定は出來ない。活動の結果を報告する任務

4、特に指定された仕事を注意深く遂行、以上はしない

◎委員會の種類

○常任委員會○特別委員會

1、企畫委員會　團体の仕事の計畫樹立、月別に立案するがよい。イ内容の盛宮である。ロ團体の目的に副つている。ハ實行の能力がある。ニ會の財政が許せる。

2、財務委員會　資本獲得或は創當をなす

3、會員を候補
イ入會員を候補
ロ入會員を綴當作製及提出
ハ會員の出席督勵
ニ會員に總旨の徹底

4、宣傳委員會

小會合を持つがよい。婦人會にては大体百五拾名乃至二百名位の適當である

2、會合の數も適當である事定期的な會合をもつ。月一回位は少くも開催するがよい。日時場所を一定させておくも良い方法である

3、良く計畫されたプログラムを活用する。變化に富む

4、會を明朗に充分に發揮させる爲に全會員が積極的に參加する、即ち愛し育てる精神をもつこと

5、時間觀念を養い習慣化するようお互に心掛ける

◎婦人團体の委員會の在り方

多くの會員の積極的な活動を會顧とし特定の目的を遂行する爲能力にて働く數人のグループである。委員長は會長に

8、眞面目な四角張つただけでなくユーモアを理解出來る明るいユーモアを理解出來る

9、識實にて終始一貫している人である

10、更に民主的に團体を充分に運營する能力のある人

◎指導者のなすべきこと

1、常に時代の動きに注意して一步々々先行し感覺に鋭敏であること

2、如何なる仕事をせねばならぬかに對して常に努力する

3、會の運營に與味本位だけでなく必要な仕事を織り込んですること

4、プログラムの組方に工夫を要する。單純でなく一方に偏しない。修養と與味

5、指導者は以上固い信念のもとに指導するは勿論壓迫することなく全會員を氣持よく活動させること

6、個人々々の個性を伸ばす方向に運營すること

六、婦人會の再編成と刷新

特に現下の婦人會の會合をみると一般に出席率が惡く再檢討し善處して行く必要がある

1、人員が多すぎないこと。一人々々の力を表面に浮上らせることが大切であり、趣味本位なグループ制にして會員は勿論會員以外に會の目的仕事を知らせる

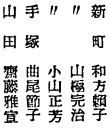
2、常に會合の持方に協力の氣持を積極的にもつ事である。又過失に對して寬病にならずそれによつてより以上の進歩向上を見出す事が出來過失によつて更に深く學ぶことに心掛けて頂きたいと思います。

（文責　大口）

七、婦人の地位（要旨）

終戰前女性は一人前の人格者としては認められず家庭に於ては主人の命令で動き法律上は無能者扱いをされ、社會的に同等には出來ず、政治面には進出は望めず、獨立の政治を營む事は困難であり只家政と子女の教育のみが與えられた仕事であると云う、彼樣な生活を送つて來た從來の女性は果して幸福であつたであろうか。終戰後先づ與えられたものは自由であり、政治的自由、そして參政權であり私達女性も人間としての立派な權利を獲得し、昨年度よりすべての公職も解放されました。現在公職に進出し目指ましい活躍を示している女性は全國的にみますと、國會十三名、縣會二十三名、市會七十四名、町村會七百七名、村長三名の多きを數え女性の能力が社會上に輝く認められ且、女性の本分を發揮したものと云えましよう。

質問欄



問　村内の山林總面積とその内譯をお知らせ下さい

一、六八町歩　縣有林（長野縣）
一六八町歩　公有林
八一〇町歩　西蒲田村外二ヵ村財産組合
六〇〇町歩　西蒲田村外二ヵ村共有林、
（澤山財産組合一八〇町歩
西蒲田村三〇町歩
七〇町歩　社寺有
四二〇町歩　私有
（部落所有も含む）
一、四六八町歩　總面積

職員異動

小學校

◎轉　任
校長　中村　忠人　泉田小學校へ
教諭　小山小太郎　川邊小學校へ
〃　田中　博　城下小學校へ
◎退　職
教諭　齋藤ゆう子　前島　幸子
〃　石川　慶子
◎新　任
校長　荻原一男　大門小學校より
教諭　山浦　哲男　古平　節男
〃　望貿小學校より
〃　倉澤　勝則　西蒲田中學校より
◎學級擔任
一年組　宮原　秀雄
〃　西組　小池　培夫
二年東組　合葉　幸助
〃　西組　竹下三代子

中學校

◎轉　任
校長　竹内敏吾　中蒲田中學校へ
教諭　齋藤清二　上田中央小學校へ
〃　倉澤謙卿　西蒲田小學校へ
◎新　任
校長　荻原文雄　別所中學校より
教諭　山極要一郎　泉田中學校より
〃　小出　等　中蒲田村より
◎學級擔任
一の一　春原　秀登
一の二　荻原　明襲
二の一　山極要一郎
二の二　倉澤清二
三の一　今井　保
三の二　小林　慎
專　科　宮原　高明
〃　小出　等
〃　坂本　幸子
三年東組　宮島　君雄
〃　西組　山極三郎子
四年東組　倉澤　藤卿
〃　西組　山浦　哲男
五年東組　古平　節男
〃　西組　中村　梅雄
六年東組　工藤　章
〃　西組　篠澤　友和
家庭科　中澤　峰子

大あくび

大あくびは見た所がよくないが、婦人の紅の口の大あくび程みつともないものはない、自由の世とは言へ、こんな事は少し不自由な法を取つた方がよかろう。

『大あくびの紅い唇へはキス等してくれませんよ』

『あらほんと。いやあね』

（時　人）

此度の講習會は從來の講習會と趣を異にし理論と實踐とを兼ねし實踐體得によつて把握することを主眼として居りました爲より一層有意義な價値ある講習會でありました。

人口動態

（三月分）

△出生の部

東前山　小出琴治　榮　重
〃　小宮山節子　正四郎
新　町　和方智子　長　成
〃　山極完治　正　之
〃　小山正芳　一　郎
手　塚　曲尾節子　忠　人
山　田　齋藤雅宣　貞　芳
〃　竹内今朝男　實　治
〃　金井やよい　善之助
〃　竹下正範　勝　明
〃　金井いづみ　好　徳

◎死亡の部

山　田　竹内今朝男　1才
東前山　安藤　幸　20才
手　塚　樋口　こう　72才
山　田　竹下　孝平　66才

△婚姻の部

△小宮山　馨　坂城町へ
中島　やす　手塚より
△齋藤ふみよ　金井克啓　山田より
△島川　次男　上田市へ
安藤みやじ　前山より
△中澤　太郎　手塚へ
峯村　永枝　富士山村より
△馬場　敏次　中蒲田村へ
齋藤　せい　山田より
清水　榮二　協和村へ
坂口　庚　野倉より
△小林　友幸　和村へ
黒坂たみよ　東前山より
樋口　武石村へ
竹内　富榮　東前山より
佐藤　智信　秋田市へ
重田　野倉より
樋口　宣位　手塚へ
金田　甲子　浦里村より
△東川　正宣　新町へ
磯部　ヒサ　東内村より
小宮山　壽　手塚へ
中村とみ江　醫里村より

原稿募集

一、論　說　一三枚以内
一、創　作　一〇枚以内
一、研究体驗文　一〇枚以内
一、團体便り　六枚以内
一、家庭欄　六枚以内
一、家政、農事、その他衣食住に關する研究体驗
一、文　藝
一、質　問

ノ切　毎月五日
時報部宛御寄稿をお待致します

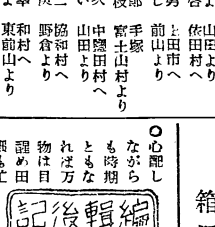
廣　告

西洋料理
支那料理
日本料理

講習並に御法事、御婚禮出張調理致します

東前山公會堂
劇窓調理師

初橋芳月



○心配しながらも時期ともなれば万物は自然と調和し繭も忙しくなります。

四月三日より實施のサンマータイムについてはあれこれと論議されて居りますが皆樣は如何でしようか。農村にあつては兎角主婦の惱みの種ともなりがちな現狀と思います、お互いにこれをうまく活用して一日を有効に使いましよう。

○村内探訪は如何でしようか内容は幼稚なものと思われるでしようが、村内の知らざる點を聞く事も無駄としない事と存じますが皆樣の御批判をお待ち致します。

○女性の聲の少ない事を遺憾に思いますから振つて御投稿の程を切に御願い致します。

貴女の個性を生かし、若さと健康な肌を保つ純良化粧品は是非當店へ

クリーム各種
ポマード各種
その他化粧品小間物一切

上田市海野町
上田デパート内
箱田商店

特集報

第一班 先づ振出しは

農業協同組合の戸をたゝく事にした。既に、職員は各部處につき、利用部の機械はうなり、煙突をゆすっていたあいに〳〵組合長さんと事務さんが留守だったので各窓口を伺う事にして農政部へ——二年はよいが、そのうちに外國からの輸入に依って相當影響を受けると誰れ來たのに誰れ一御苦勞樣一笑顔で迎えたばかりで立地關係はまだよくこれぞ農政部の關知であり當時報部の記者でもある管澤顧……

「いやいや……一體、一番客えたこの時期、一寸話を聞つただけで今日はそれだけこうでわないはやる胸をおさえて第一問を原氏に

「どうも指導の受入態勢が鈍い、經營時もよく見てくれない向があるが、果たして然に以前よりは研究の熱はあるとうになり喜ばしい事である。生產コストの輕減の必要性力方をお願いたい。——時五百万圓であるから特に御協はつきりしたが曲尾甕に引かれてつい一

「曲尾さん給料は？一……

……」にこ〳〵して答えず頷あいから小林氏が「給料はたんまり、おまけに仕事は少なく、勤務時間は定まつて居て來たが、その方法としては總合的にその方向に努力すべきだ。本年は病虫害が多いと想うので藥劑は充分備えてあるからなるべく發生初期に行い、防除の万全を期して頂きたい」とぼつ〳〵語つて呉れた。次に最近來られた中山氏に

「一立場上の問題を伺か」

一乳牛の取入は飼關係又は集荷の便を計る點に計畫的に頭數を增す事が望まれる。今後の見透しとしてはアンゴラ兎等が有望であり年に四回刈毛が出來、價えにも一匁が金十七圓であるが、爲替レートの設定により一〇圓になつても良いので良種を逐次導入をして行きたい。種羊にこゝ二

貯金は歎く

小林氏に一農村の經濟狀態に？——「貯金面は昨年が絶頂でちばくだり坂であるその原因は數多く減つたがやはり稅金とか、肥料の增配單價の上昇等が大きな原因と思う。今年の貯蓄目標は一千五百万圓であるから特に御協力をお願いたい。——時間の關係上これで打ち切ろうとしたが曲尾甕に引かれてつい一

「曲尾さん給料は？一……

……」にこ〳〵して答えず頷あいから小林氏が「給料はたんまり、おまけに仕事は少なく、勤務時間は定まつて居

ているが、業者より高價の心算だ。超過供出は一四五石の處九五石位出た。何しろ少人數で皆さんに不便をかけるがなるべく要望に應えるようにするから希望をどし〳〵言つて頂きたい』

——次に利用部へ

『四人の中一人は三輪の方へ主だが、せめて四人滿足にこで働けたらと思う』と、いろ〳〵話したいが機雷にけさ電燈が枯れてしまいそうに一今つぶれてはと總工場へ。入口には、キラ〳〵〳〵強かう燈丁もドつている。

『二人でやっているが仕事は少ない。一般業者より安くやるし、自分の組合であるから

二月より下り坂か

搾油の最中であった福田さんが一寸手を休めて語つて呉れる。

『私は引揚者なので前に未利用資源等を取扱つていたので多少なりともその方面で皆樣の爲になるなら身を粉にしても、今は國恩報ずるときでは行かなくとも……』

と、續けて『裏が病床で子供二人を抱えてはと總工場へ。

特にお願いしたい事に配達局の賴丁もドつている。

『二人でやっているが仕事は少ない。一般業者より安くやるし、自分の組合であるから

來るか？不景氣!!

村内探訪記

責任は誰か？

かねてより計畫中の村内探訪を、去る三月二十三日に地區に別れて、種々の問題を取上げて行つた。例年と違つた寒い日であつたにも拘らず粉雪が舞い、風さえ加わつて町へ——野へ——山へと、それぞれに立ちかかつた。

いつ雪に手足の凍む思いでわあつたが、皆總に幾何たりとも村内の實狀等を知らせ出來得るなら幸と、飛出したのが七時半、各班は始めての事故與味と、希望に燃えて町へ——野へ——山へと、それぞれに立ちかかつた。

二月より下り坂か

戸谷理髮店には理髮台が二つしよんぼりと並んで客を待ちたびれている。——『お婆ちやん、アメ買つて？』幼少の孫を思い出させる聲を過ぎて局の窓口へ——

一時間で？　それわごくろうさま、オホヽヽ、塔ちやんは例のあの笑顔でみつちやんが：局長さんも口をはさみつゝ塔ちやん曰く一貯金は二月頃までは良かつたが最近は日立つてさむくなつて來たね。

特にお願いしたい事に配達局の賴丁もドつている。

『二人でやっているが仕事は少ない。一般業者より安くやるし、自分の組合であるから

菓子の言分

寒さをこらえて下つて來るとほんのりと匂う甘い香り、ヨダレを誘う一瞬。それもその筈ウインドに並べられたあの渦巻のへんじゅう）何か何ぼうと飛込んで見たが？

ふる渦巻に類取られて誰が誰やら？　ついと思いポケットを探つたが證くやらなかつた。

首相が悉い

——さて何處から？先ず安藤木工場へ——從業員總動員で前の板塀を剝らして居るので

現企業を維持

鹽場の西側の一風變つた新しい建物に記者の（記者のみでわあるまいが？）目引いた。これが社長の邸宅がそうである。

先ず事務所へ行つて倉澤工場長に會い、その旨を傳えると直に應接間へ通されていろ〳〵うかがつた。從業員は男三七名、女一三名程で、西隣田の人が一番多いそうである事業種目は、セキサン電力計の部品加工、トランスその他で、主としてセキサン電力計の部品加工との事で、始めは個人經營にて赤字が相當出た爲根據にいくらか良い、資材が少なくて高く、業者が增えてそこへ思わしく賣れないんだからね、今は赤字だよ、昨年の今頃は資材が五圓、勞賃が三圓で、殘りの二圓位は利潤があつたが、今では資材が七圓、勞賃に二圓で殘りの一處も同じことであり、利潤等

酒屋の隣りに小じんまりと並べられた小間物店——これが厚生協會の商事部だな？と驚をかけてみると奥より口紅を塗つた三〇がらみの女の人が出て來た。早速聞うてみたが「厚生協會とは？」——そうねあと每月廣告を載せて下さいよ」

「外の部と會計等は？」

「會計は部別にやつて居ります——貸方は昌永事があるけど何とおっしゃる？あゝそう私買澤ですとぞよろしく」の調子でせ〳〵しそうに答えるが、順調にそうされてなかゝ思う事がつかめない。

この厚生協會は皆引揚者ばかりで、上手に連絡がとれていろ〳〵事業が行われて居るのだそうである。これより十人入りか、こう〳〵手はかじかんで鉛の溶きもとも手それには鉛筆へと、案内なにらえて歩き進める。右には央工場、左には安藤木工場

菓子の言分

寒さをこらえて下つて來るとほんのりと匂う甘い香り、ヨダレを誘う一瞬。それもその筈ウインドに並べられたあの渦巻のへんじゅう）何か何ぼうと飛込んで見たが？

ふる渦巻に類取られて誰が誰やら？　ついと思いポケットを探つたが證くやらなかつた。

首相が悉い

——さて何處から？先ず安藤木工場へ——從業員總動員で前の板塀を剝らして居るので

現企業を維持

鹽場の西側の一風變つた新しい建物に記者の（記者のみでわあるまいが？）目引いた。これが社長の邸宅がそうである。

先ず事務所へ行つて倉澤工場長に會い、その旨を傳えると直に應接間へ通されていろ〳〵うかがつた。從業員は男三七名、女一三名程で、西隣田の人が一番多いそうである事業種目は、セキサン電力計の部品加工、トランスその他で、主としてセキサン電力計の部品加工との事で、始めは個人經營にて赤字が相當出た爲根據にいくらか良い、資材が少なくて高く、業者が增えてそこへ思わしく賣れないんだからね、今は赤字だよ、昨年の今頃は資材が五圓、勞賃が三圓で、殘りの二圓位は利潤があつたが、今では資材が七圓、勞賃に二圓で殘りの一處も同じことであり、利潤等

は考えず、今はたゞこの企業を維持して行ければよいと思つているし、明るい希望は持つているとの事、さて、貯蓄従業員の御意見は？と直接従業員の方々に當つてみようと思い工場へ入れて頂くべくお願いしてみたが、勞組の執行委員長を呼びますと言われ、と〳〵工場へは入れず、應接間で執行委員の峯岸さんに伺つてみた、大要次の如し。

『經營をしたいが經濟的に充分に儲き渡り、記者も既ベコでおつたが最後に殘された増島をこの春休みにと思つて急行した、中へ入ろうとしたが、ふと左側を見ると受付がありて五〇がらみのおぢさんが事務室の方へ電話にて問い、これは？と一時心配したが、幸許しが出て入る事が出來た、近くの從業員は晝食に家へ行く所だつた、あいにく社長は留守であつたが、工場長さんが我々の主旨を受入れてくれ應接間へ案内されて種々おうかがいした。

『この地を選んだ動機は？その他何か……』『これは戰時中の命令疎開で、その際南風は製品が錆びるとの点から、山梨か信州で始めは山梨にロ當たりたかが地元の反對等で信州へ來たわけです、從業員は男五〇名、女一一八名位で、地區別に見ると中鹽田へ始め出來た關係上中鹽田が多いが、今は西鹽田と同じ位です、その外この近くの人です』『お差支えなかつたら平均給料等を？』この問に工場長さんが勞務課長さんを呼び入れて御二方の如く語つて呉れた。『平均給料は全部を加えて男が月一万一千圓、女七千五百圓位である、外國人の方々に當つてみようと思い工場へ入れて頂くべくお願いしてみたが、勞組の執行委員長を呼びますと言われ、と〳〵工場へは入れず、應接間で執行委員の峯岸さんに伺つてみた、大要次の如し。

『經營は現在も勿論黒字であるが、今後もそうしたい、そして他の會社より上へ〳〵と給料を出すようにして、工場も擴張、從業員を三〇〇、三五〇名位にし、失業者の多くを吸收したい。スポーツ面は體育館を作り、野球に始まり、その他多くの設備は會社で持ち、樂器等も用意してある、過日ダンスも延六〇日位教師を入れて練習し、洋裁、英語、講演等の會も催したり親睦の關係を持ちたいと思い、池じみた作業衣のまゝ輝きのある日で語つてくれた。中央工機を出た時は恰度正午のサイレンが空一ぱいに響き渡り、記者も腹ペコであつたが最後に殘された増島をこの春休みにと思つて急行した、中へ入ろうとしたが、ふと左側を見ると受付がありて五〇がらみのおぢさんが事務室の方へ電話にて問い、これは？と一時心配したが、幸許しが出て入る事が出來た、近くの從業員は晝食に家へ行く所だつた、あいにく社長は留守であつたが、工場長さんが我々の主旨を受入れてくれ應接間へ案内されて種々おうかがいした。

『この地を選んだ動機は？その他何か……』『これは戰時中の命令疎開で、その際南風は製品が錆びるとの点から、山梨か信州で始めは山梨にロ當たりたかが地元の反對等で信州へ來たわけです、從業員は男五〇名、女一一八名位で、地區別に見ると中鹽田へ始め出來た關係上中鹽田が多いが、今は西鹽田と同じ位です、その外この近くの人です』『お差支えなかつたら平均給料等を？』この問に工場長さんが勞務課長さんを呼び入れて御二方の如く語つて呉れた。『平均給料は全部を加えて男が月一万一千圓、女七千五百圓位である、外國人の方々に當つてみようと思い工場へ入れて頂くべくお願いしてみたが、勞組の執行委員長を呼びますと言われ、と〳〵工場へは入れず、應接間で執行委員の峯岸さんに伺つてみた、大要次の如し。

『經營は現在も勿論黒字であるが、今後もそうしたい、そして他の會社より上へ〳〵と給料を出すようにして、工場も擴張、從業員を三〇〇、三五〇名位にし、失業者の多くを吸收したい。スポーツ面は體育館を作り、野球に始まり、その他多くの設備は會社で持ち、樂器等も用意してある、過日ダンスも延六〇日位教師を入れて練習し、洋裁、英語、講演等の會も催したり親睦の關係を持ちたいと思い、池じみた作業衣のまゝ輝きのある日で語つてくれた。中央工機を出た時は恰度正午のサイレンが空一ぱいに響き渡り、記者も腹ペコであつたが最後に殘された増島をこの春休みにと思つて急行した、中へ入ろうとしたが、ふと左側を見ると受付がありて五〇がらみのおぢさんが事務室の方へ電話にて問い、これは？と一時心配したが、幸許しが出て入る事が出來た、近くの從業員は晝食に家へ行く所だつた、あいにく社長は留守であつたが、工場長さんが我々の主旨を受入れてくれ應接間へ案内されて種々おうかがいした。

『この地を選んだ動機は？その他何か……』『これは戰時中の命令疎開で、その際南風は製品が錆びるとの点から、山梨か信州で始めは山梨にロ當たりたかが地元の反對等で信州へ來たわけです、從業員は男五〇名、女一一八名位で、地區別に見ると中鹽田へ始め出來た關係上中鹽田が多いが、今は西鹽田と同じ位です、その外この近くの人です』『お差支えなかつたら平均給料等を？』この問に工場長さんが勞務課長さんを呼び入れて御二方の如く語つて呉れた。『平均給料は全部を加えて男が月一万一千圓、女七千五百圓位である、外國人の方々に當つてみようと思い工場へ入れて頂くべくお願いしてみたが、勞組の執行委員長を呼びますと言われ、と〳〵工場へは入れず、應接間で執行委員の峯岸さんに伺つてみた、大要次の如し。

『經營は現在も勿論黒字であるが、今後もそうしたい、そして他の會社より上へ〳〵と給料を出すようにして、工場も擴張、從業員を三〇〇、三五〇名位にし、失業者の多くを吸收したい。スポーツ面は體育館を作り、野球に始まり、その他多くの設備は會社で持ち、樂器等も用意してある、過日ダンスも延六〇日位教師を入れて練習し、洋裁、英語、講演等の會も催したり親睦の關係を持ちたいと思い、池じみた作業衣のまゝ輝きのある日で語つてくれた。中央工機を出た時は恰度正午のサイレンが空一ぱいに響き渡り、記者も腹ペコであつたが最後に殘された増島をこの春休みにと思つて急行した、中へ入ろうとしたが、ふと左側を見ると受付がありて五〇がらみのおぢさんが事務室の方へ電話にて問い、これは？と一時心配したが、幸許しが出て入る事が出來た、近くの從業員は晝食に家へ行く所だつた、あいにく社長は留守であつたが、工場長さんが我々の主旨を受入れてくれ應接間へ案内されて種々おうかがいした。

『この地を選んだ動機は？その他何か……』『これは戰時中の命令疎開で、その際南風は製品が錆びるとの点から、山梨か信州で始めは山梨にロ當たりたかが地元の反對等で信州へ來たわけです、從業員は男五〇名、女一一八名位で、地區別に見ると中鹽田へ始め出來た關係上中鹽田が多いが、今は西鹽田と同じ位です、その外この近くの人です』『お差支えなかつたら平均給料等を？』この問に工場長さんが勞務課長さんを呼び入れて御二方の如く語つて呉れた。『平均給料は全部を加えて男が月一万一千圓、女七千五百圓位である、外國人の方々に當つてみようと思い工場へ入れて頂くべくお願いしてみたが、勞組の執行委員長を呼びますと言われ、と〳〵工場へは入れず、應接間で執行委員の峯岸さんに伺つてみた、大要次の如し。

『經營は現在も勿論黒字であるが、今後もそうしたい、そして他の會社より上へ〳〵と給料を出すようにして、工場も擴張、從業員を三〇〇、三五〇名位にし、失業者の多くを吸收したい。スポーツ面は體育館を作り、野球に始まり、その他多くの設備は會社で持ち、樂器等も用意してある、過日ダンスも延六〇日位教師を入れて練習し、洋裁、英語、講演等の會も催したり親睦の關係を持ちたいと思い、池じみた作業衣のまゝ輝きのある日で語つてくれた。中央工機を出た時は恰度正午のサイレンが空一ぱいに響き渡り、記者も腹ペコであつたが最後に殘された増島をこの春休みにと思つて急行した、中へ入ろうとしたが、ふと左側を見ると受付がありて五〇がらみのおぢさんが事務室の方へ電話にて問い、これは？と一時心配したが、幸許しが出て入る事が出來た、近くの從業員は晝食に家へ行く所だつた、あいにく社長は留守であつたが、工場長さんが我々の主旨を受入れてくれ應接間へ案内されて種々おうかがいした。

畫の一時

許しを得て外へ出てみると廣場では若の群、この群と、厚化粧のベッピンさん達がバレーをしている者、庭陽を受けてひそ〳〵と語つている者、片や男性は『ナイスボール！』『キャッチボールをいそしみ保科名キャッチ『こゝへ〳〵』と一樂しげな一時である。記者は何か切出そうと氣はあせるが、ベッピンさんにはだされてか？心おちつかず、第一工場へと身體的皆がして、たまには組と組で突等して踊つている、池じまつた勞働者の様の人もいる、恰も怪物が頭を通れたかの感がする、場内は明るく、中央に置かれたストーブには前山の良、さんが、ギターを爪奏き、數人の男性がうつとりと耳を傾向けていた。次に入つた所では隅の方で手振の○○（ラブ？）に月を走らせている、窓極に鏡を立て化粧なおしをしている人、來た辨當を使っている人、編物と、所々に集つて一時の自由時間を夫々に樂しんでいる。と、そこへ調度現われた人は？——パラダイスでおなじみの、あの前髪の西澤鐵——この時とばかりに勇氣を出して、一發女房の様味は？」「舞踊！」なんとすなおに出るこの反語よ、外に數人の女性も居つたので——ダンスは……？」「趣味のある人一部がやつている。」「給料は大變頂くし、八時—四時半までの勤務からそう辛くはないでしょう？」「今はいゝけれど又サンマータイムになるとね……』

……男女同權の問題等は？こゝは女性の方が多いからその点は屹度？

「でも未だねえ」と顔を見合せている。どうも返答がひかえめと思い後を見れば、こわいかに、男性が一人ニコリとして立つている。あゝこれではこゝを去る。何處へ入つて見ても同じような機械が並んでいるが、皆工場別に異るのだそうである。このちっぽけな針一本を造るのに？と思いつゝ工場を一順見終つて廊下へ出ると、近くよりメロディーが——此處がダンスホールかなと窓越に中を見ると、數組が踊つている、つれ込まれて入つてみると、端の方にスイートピが燃え盛つて居り、その廻りに十數人の男女が、笠置のもの（東京ブギウギ）に首と成人が言つてくれるが、そと合わせて振つている。〻つている方は、下がコンクリートで靴はさなので、ザザ——つかず、第一工場へと身體的ザザ——と、いそがしそうに逃げだされてか？心おちまつた勞働者の様の人もいる、恰も怪物が頭を通れたかの感がする、場内は明るく、中央に置かれたストーブには前山の良、さんが、ギターを爪奏き、數人の男性がうつとりと耳を傾向けていた。次に入つた所では隅の方で手振の○○（ラブ？）に月を走らせている、窓極に鏡を立て化粧なおしをしている人、來た辨當を使っている人、編物と、所々に集つて一時の自由時間を夫々に樂しんでいる。と、そこへ調度現われた人は？——パラダイスでおなじみの、あの前髪の西澤鐵——この時とばかりに勇氣を出して、一發女房の様味は？」「舞踊！」なんとすなおに出るこの反語よ、外に數人の女性も居つたので——ダンスは……？」「趣味のある人一部がやつている。」「給料は大變頂くし、八時—四時半までの勤務からそう辛くはないでしょう？」「今はいゝけれど又サンマータイムになるとね……』

……男女同權の問題等は？こゝは女性の方が多いからその点は屹度？

「でも未だねえ」と顔を見合せている。どうも返答がひかえめと思い後を見れば、こわいかに、男性が一人ニコリとして立つている。あゝこれではこゝを去る。何處へ入つて見ても同じような機械が並んでいるが、皆工場別に異るのだそうである。このちっぽけな針一本を造るのに？と思いつゝ工場を一順見終つて廊下へ出ると、近くよりメロディーが——此處がダンスホールかなと窓越に中を見ると、數組が踊つている、つれ込まれて入つてみると、端の方にスイートピが燃え盛つて居り、その廻りに十數人の男女が、笠置のもの（東京ブギウギ）に首と成人が言つてくれるが、そと合わせて振つている。〻

苦しい過税

久吾氏は、『どうも金詰りにて來やしたな、染料は大部良くなつて來やした。花卉の方もやつているが、これから関東試験場を利用してやつて行きたいと思います』と喜藏堂にては、おかみさんが出て來て、『金詰りで物に買れず、税金は過項で困つたもんだ、さしおさえなんて來たが少し待つてくれと言つてある、村税も拂つてない』と眞實を語り『うそだと思つたら聞いてみな』と。

記者一寸困惑の体——協組へ來てみると組合長さんが居られ、早速伺つてみた。

『職員の氣附かない点等あるものだから、組合員から遠慮なく要望を持込まれ、何らかの方法をもつて解を事務所に反映させて頂きたい。利用部の方は農村電化並に個々使用の機械等が増え、又業者も増えた關係で仕事が減つた。

織工場の方では集めに廻つたが、野倉等では大變喜ばれた、貯金面は、貸出し資金も貸して貸さないのではないがやはり借用上から、或程度ひかえめにしている、尚個人の貯金は他所に知らさないは勿論、中の職員でも知らない位である、醤油の味が悪い〳〵と聞きますが、農業恐慌に對してお宅ではどんなものを栽培されて行かれるお考えですか又養蠶に對する見通しは？」「これからはどんどん多くなつて來て値が下つたら止るのは資金の問題ですが、なるべく本當に皆んなで考えたり又設備でも貸與に考えてくれる様にやつて行かなければ出來やせんわ』インフレの中でいかにして資金を見つけ出すかの苦しい表情がうかがわれ記者も暗くならざるを得ない。『それから皆んなの共同精神が欲しいですなあ』まあ皆さんがこうして時報へ發表して下さると本當に皆んなが考えるとおもいやす』こうした氏の言葉にはげまされ記者わこゝを辭した。

次いで尋ねたのが磯ノ口の磯口さんの家、氏はこゝをくみ出していられた。『おいそがしい所上つてすみませんが、之からの農業に對して磯口さんの御意見をお伺いしたいと思いまして』『はおそうですか、それわどうも、わしにこれと云つた考えもないですが』いそがしい中を磯口さんは心よく應對して下さる。

第二班 手塚訪問記

雪がちら〳〵する寒い日、冷たい手をこすりながら記者は自轉車で久保の道を登つていつた。商通りのあひろがり、一生懸命餌を突ついていた山極さんの家、記者は自轉車を止めた。『お早よう』庭に立つておられる氏は何が來たと、『はあ！お早よう』あの時報部でいろ〳〵お伺いになつたのですが』『あゝそうですか、まあおかけなつて』一有難う、所でおひるはどうですか。これからの見通しはとの記者の問に『そうですなあ、まあこれは餌をほんとにそまつなものをくれていやすから副業としてはいゝと思つていやすなあ』氏はやさしく瞳をあひろにそゝぎながら云われた。『まあ個人と場所さえ整つていればこれから見込みあるわけですね』『まあそうゆうもんですなあ。』『でまあいろ〳〵な農産物はあそうゆうもんですなあ。』

『それにですなあ、いろ〳〵な事業をやるにしてもすぐ立ち止るのは資金の問題ですが、なるべく本當に皆んなで考えたり又設備でも貸與に考えてくれる様にやつて行かなければ出來やせんわ』インフレの中でいかにして資金を見つけ出すかの苦しい表情がうかがわれ記者も暗くならざるを得ない。『それから皆んなの共同精神が欲しいですなあ』まあ皆さんがこうして時報へ發表して下さると本當に皆んなが考えるとおもいやす』こうした氏の言葉にはげまされ記者わこゝを辭した。

次いで尋ねたのが磯ノ口の磯口さんの家、氏はこゝをくみ出していられた。『おいそがしい所上つてすみませんが、之からの農業に對して磯口さんの御意見をお伺いしたいと思いまして』『はおそうですか、それわどうも、わしにこれと云つた考えもないですが』いそがしい中を磯口さんは心よく應對して下さる。

希みない蠶糸業

『はあさうそくですが、今度九原則の線にそつて單一爲替レートの設定などで、蠶繭にについてこれからはどうでしょう』

『そうですなあ、まあ見込みなしです。第一生産の合理化をはかつて生産コストを下げなければだめですわ』どこでも蠶糸業に對する不安の聲がよみとれる。『それに今の線で10gやそこらのものを各々で飼つていたら手間がとても合わないですからなあ』『でも協同と云つてもむづかしいしはとの記者の問に『そうですなあ、まあこれから繭出の糸をもつとどうにかしてもらわなければ生産費がつり合わんですわ』氏はこれからいかにして經濟をやりくりて行つたらよいかと云つた深刻な裏面をしていわれた。『で次に現在やつている草花とか煙草の栽培について伺いたい』と。

『はあ！お早よう』あの時報部でいろ〳〵お伺いになつたのですが』『あゝそうですか、まあおかけなつて』一有難う、所でおひるはどうですか。これからの見通しはとの記者の問に『そうですなあ、まあこれは餌をほんとにそまつなものをくれていやすから副業としてはいゝと思つていやすなあ』氏はやさしく瞳をあひろにそゝぎながら云われた。『まあ個人と場所さえ整つていればこれから見込みあるわけですね』『まあそうゆうもんですなあ。』

『でまあいろ〳〵な農産物はあそうゆうもんですなあ。』

『それにですなあ、いろ〳〵な事業をやるにしてもすぐ立ち止るのは資金の問題ですが、なるべく本當に皆んなで考えたり又設備でも貸與に考えてくれる様にやつて行かなければ出來やせんわ』インフレの中でいかにして資金を見つけ出すかの苦しい表情がうかがわれ記者も暗くならざるを得ない。『それから皆んなの共同精神が欲しいですなあ』まあ皆さんがこうして時報へ發表して下さると本當に皆んなが考えるとおもいやす』こうした氏の言葉にはげまされ記者わこゝを辭した。

次いで尋ねたのが磯ノ口の磯口さんの家、氏はこゝをくみ出していられた。『おいそがしい所上つてすみませんが、之からの農業に對して磯口さんの御意見をお伺いしたいと思いまして』『はおそうですか、それわどうも、わしにこれと云つた考えもないですが』いそがしい中を磯口さんは心よく應對して下さる。

有りたい農業の計畫性

『これからいろ〳〵なものが金詰りでさばけなくなつたり農産物の値下りで農家の經濟は破綻する一方ですが、農業經營の有り方について何か』『そうですなあ、この點ではまあソビエトの様な經營規模のいやすが、いそがしい時手傳い合つたり、村内だけでも牛馬の貸借をして手で代かきをしている人のない様にしたものですなあー。もつとお互いに利己心を捨て助け合うと云う心が欲しいですねー「そしてこうした事も青年團でグループを作つて研究すればよいと思いやすがなあ」『はあそうですか、之から青年團でも考えて見ましょう』

『そうですね、しかし現在の様では計畫もなか〳〵もつてなく又思いまいですね』氏の農業に對する野心は深い。『それからですなあ、土地も小さい所から多くのものを取る様に考えなければだめですわ。ことに今の様に肥料の少い時はそうでもしなければ無理ですからなあ』『まつたくそうですわ』『それに今の様な狀態ではむづかしいですがこうした事も農協で考えてくれればと思いやすがなあ。それに適地適作をもつと考えなければだめですわ』そうですねえ、適地適作は大切な問題だと思います。『それからですなあ、これも生産者と消費者との直結を考えて中間搾取をなくす事が必要だと思いやすがなあ』磯口さんの云われる事一つ〳〵が記者の胸に強く響く。

農民の協同精神を

『今いろ〳〵な所において農業の協同化が云われていますがこの点について何か』『そうですなあ、この點ではまあソビエトの様な經營規模のいやすが、いそがしい時手傳い合つたり、村内だけでも牛馬の貸借をして手で代かきをしている人のない様にしたものですなあー。もつとお互いに利己心を捨て助け合うと云う心が欲しいですねー「そしてこうした事も青年團でグループを作つて研究すればよいと思いやすがなあ」『はあそうですか、之から青年團でも考えて見ましょう』

磯口さんにいろ〳〵な御意見をきいて大きな事を取り得た様な氣がして記者は今度夫人に贈物の矢を投げかけた。

欲しい婦人の勉強熱

『現在主婦の仕事はとても多いですがこれについて何んとかならないでしょうか』『そうですねえ、夏のいそがしい時に保育所の設備等も考えられるのですが、塩所があまり遠いとか、又本當に手の掛る二、三才の子供達の世話が問題でして、いろ〳〵な條件がありましてなか〳〵……』

『そうですねこうした事も皆んなの主婦が考えたらどうにかなるでしょうが』『それに又婦人の勉強熱が欲しいと思つておりますが、講演會などにもなるべく出席して勉強して行く様になりたいと思います。』『はあこれは一番大切な事だと思います。それから結婚についてはいかゞでしょう。』『もつと式のやり方とか衣服などを變えて行く方法とか欲しいですが、今までの習慣でなか〳〵……今の若い人達が考えてくれる様になるとよいでしょうけれど』『夫人は明

る〳〵笑いながらもの静かに述べられる。「そうですねえ若い人達目から考えなくてわだめですね—それから農村へも電氣が入つて來て電氣コンロ等も使えたらどんなによいかと思いますが……一えゝこんなら變では水も澤山ある方だしどうにかならないものでしようかねえ、そうすると主婦の仕事もいくらか樂になるでしようが」夫人のどうにかしてよい生活をと望んでいる考えがうかゞわれる。「それから台所もあまり廣すぎて上つたりドつたりとても大變ですからこうした事もだん〳〵改善していけばよいと思います」「そうですねえ」「それから色〳〵お伺いしてよい參考になりました。記者はちよつと時計を見たら十一時過ぎていた。一時間半以上の長時間にわたつていろ〳〵御意見を伺なた鹽口さん御夫婦に厚くお禮をのべて次へと自轉車を走らせた。

次に鹽農問題に關して何おうと大口昌平さんの家をおとづれる。「今日は」と入つて行くと廣光の小屋にいた大きな乳牛が記者を見てくれた大口さんはおられなくて少しの間牛を見ていると歸つて來られ、記者がまごゝへ腰かけて云うのを聞かれず、とうとう炬燵へとおじやましました。

希みある　酪農　西鹽　農の將來

『所でさつそくですが酪農の將來はどうでしよう』『そうですなあ、これは飼料問題が片附けば相當有利だと思いやす。まあ何んと云つても自給飼料をやつて行く樣にしなければなりやせんからなあ、まあ供出がゆるなつて畑の一部をさいて自給出來るようになれば一番よいと思いやすわ』『そうですね。それから今までは本當の酪農業として發達せず副業ぐらいに考えていましたがこれからは本當の酪農業として發達させたいものですねえ』『はあそうですなあ、そうして、もつと多くの人が飼えば、團結して畑の一部の供出も免除してもらうようにや政府へ云われやすが村に五人や六人じやだめですわ』『これがうんと發達すると、皆んなの口へ牛乳が入るようになれば、食生活も變つて行きますし乘馬も取れるわけですからいゝでしようね』『日本人は多く量を食べて榮養價が少いでごわすからつまらない事ですわ、乳くれ百姓にも飲める樣になりなけりや』氏はこの酪農に對して大きな期待をもちながら語られる。『それからですね、これをたゞ乳で出荷しないで加工出來たらもつとよくなると思いますが今の所だめですが將來に望みますね』『はあそうなればよいうごわすがなあ』『所で大口さんの牛は一日に約どの位の乳を出しますか』『そうですなあ大体六升五合位ですわ、これも餌によつておいしかつたりまずかつたりしやすからなあ』次でそれだけの乳量を出すのに飼料はどんなものをくれるのかお聞きすると、大麥か小麥を三升位　馬鈴薯か甘藷を五〇匁　その他ワラ等少しくれるとの事だつた。『では飼料問題さえ片づけば大變有利たわけですね』『はあさうゝ〳〵困難な事がありやすわ』その時、時計が十二時を打つた記者はあわてゝお禮を云いつゝ家を辭した。

次に教育について學校へ向つた。今日は卒業式で校内が何となくざわがしい。

卒業生の動き

まず最初に今年の卒業生の動きについてお聞きすると校長先生は机の上から統計をとつたのを持つてこられた。それは次の通りである。

卒業生　男20名女30名計56
進學　松尾高校2　築谷ケ丘4　平縣醫業2　市立高校男2　女3　丸子實業高校男6女3
經濟2　洋裁2　農業1
就職7　家事19
皆勤　一年69　三年8
精勤　一年63　三年7

これによつて今年はどうしたものか皆勤の分校（舊公民）へ行くものが一人もないですな、めずらしい事です。それと皆勤、缺席もなく元氣で大變喜ばしい事と思つておるわけです。校長先生は今日の日を喜んでくださるやり方をして先生のおしつけ教育をなくすべきにしています。又自分でやつた事に對して責任をもたせる。個性を確立して正義と實踐力を養うその他規律をまもらせるなど本當にのび〳〵としたゆとりのある子供にしようと心掛けています。それから學校教育と社會とを結びつけるものでなければならないと思つております』『そうですね社會と學校の結びつきは大切だと思います』そこへ三年卒業生らしき生徒が學校へ贈ると大きな柱時計をもつて來た。校長先生始め傍にいられた先生方の顏には喜びと感謝の色がみなぎつていた。

その時「校長先生ちよつと」の聲に記者はこの邊でと思い職員室を出た。外には今日の日を美しそうに子供達が飛び廻つている。記者は晝食を開けると役場へ行つた催青室を開けると役場の女の人達が二三人いた。そこへ入れてもらつて、その人達に結婚について質問をする。

一戀愛結婚と見合いとどちらが望みますか—二十六七のこの人達は笑いながら—それは戀愛結婚は理想だけど、あんまり親に反對されてまでやれないわ。それに戀愛結婚がかならずしも幸福になるとはきまつていないもの』年齢については『それは自分より三つ位上の人がよいけど變なものねえ昔からこんな風になつていて女の人が上だつてよさそうなものにね』『私達なんかだめよ—こんなおばあちやん。男の人は何と云つても若い女の人を求めるわ』「そうともきまつていないでしよう」「さて〳〵こんな事をしていたら怒られやうわ。又今に話しましようね」と云いつゝこの部屋を出て行つた。記者はおおしい事をしたなと思つた。

第三班　野倉、山田を廻つて　はじめの炭がまで

三月も下旬とは云え淵詰山から吹き下す風は冷たく身に泌む樣な感を他所に春の蠢めき處々に感じられる日、記者等は山一つ越えて訪う人なき野倉そして又山田を訪れて窯にもよるし晩の如何にもよりやすがあ」との事、野倉全体では現在一日出炭量は平均二十俵位が堅い所、もう時期が遲くて炭燒のすんだかまも有る由、その出荷方法はとお聞きするに木炭生産組合が組織されており、これを通じて同部落間の倉庫に納めて檢査を受け供出とゆう順序で木炭生産者には何か報奬物資があるように聞いて居りますが」「話には聞いていやすが中々白煙は消えてなかつた。場長さん發主任さん？に面會を申込むと快く會つて下された記者と何つて居りますが」「山の收入といつても餘り大した事はごわせんが薪物賣つた位のものは知れたもんですわ、この山の中じや燒もいゝ藥が出ないから困る澤山銅えないしさんでもあり工員さんでもあろうか？　はじめて見た炭がまのなか、眞赤に燒けた炭がゆるやかな焰を右に左に立てゝ、小さな口からかき出されるのを見て驚異の眼をみはる一体一かま何俵位でるんですかとの問に「まあ普通は五俵から七俵位ですかなあ。材料

第二炭がまて

原木伐採に夢よくおのをふつておられた小父さんは、珍らしげな風彩の記者等の突然の陳入に一向調べにおいでやしたい、又我金でも取立てゝいらつしやるのかと思つて、「くるくる今に竹籔のかげになり、杉木立を包んではつきりと見え、その眞實なる訴に同情の念を起さしめる。少し下手の山に煙立ちよるを見られる、細道をたどつて炭がまに至る。

十二時近く山をいで、寒風に身をよけつゝ、頂みてゴツゴツの道に歩を拾つて某さんの家に炬燵で晝食を頂く。何げなく聞く炭がまお茶飲み話にも山間僻地の苦勞さ、不便さが伺われ、事組合。供出に關しては吾々の想像外である。例えば甘藷が少し餘分にとれたから供出しようと思つて運ぼうと

分教場への　理解を

午後一時、高い所からだんだんに下り風も止んで、あまりに長閑な大自然、何の刺戟もない四面山又山を見廻し乍ら吉池さんのお宅を訪れる。教育委員の名にそぐわしい教育に熱心で、子供達への愛情と理解を深く持たれ、廣く村

撮影記者　曲尾、福田、西澤

切實な老母の訴

さても少し委しく炭燒についての資料を得ようと新田へ行く。相にく訪ねる人は留守だつたが途中、黒くなつて字も見えなくなつたような手拭をはいた三十五、六位の小母さんと、六十過ぎの老母とが肥桶を道の眞中において道端に腰を下してゐられる。こゝで足を止め暫く聞一矢を親樂面に放つ。唯一の慰安は矢張り敬老會。それ以外に他部落の人の樣に學校へ映畫を見にいくとか、役場へ滅花節を聞きに行くとかゆう事は便宜の惡い道路故とても出來ない。昨年も映畫を上演する計畫が立つたそうだが都合で出來なかつたと云われたそうにがつかりしたと。更に役場協組等からの連絡不徹底惡道路の歩行困難から配給供出その他に必要欠如未、殊に農業關期日を限られての配給はほんとに困る。ほしい事は山々でも子供の手も借りたい時平地ならば自轉車で子供を走らせる事も出來るがそれも出來ずどうしても買いに行く手間が省けず、遂に買わずにしまう事有り、又お魚の配給がもあるからと通知を貰つて無理に都合をつけて行けばとても高い手もつけられないお魚や殘りの見るからに不美味そうなものしかなく、家へ歸つてもお魚の臭いが出來ないと聞いた時は「神樣に手を合せて拜みやしたそうしたらある何の都合か知らないが出來なくなつたそうでこわす。その時やわしやほんとに泣きやしたわ、この年して軍引いて遠い道をいかにやならねえで切なうごわす」

第二班　野倉、山田を廻つて　はじめの炭がまで

撮影記者　曲尾、福田、西澤

切實な老母の訴

さても少し委しく炭燒についての資料を得ようと新田へ行く。相にく訪ねる人は留守だつたが途中、黒くなつて字も見えなくなつたような手拭をはいた三十五、六位の小母さんと、六十過ぎの老母とが肥桶を道の眞中において道端に腰を下してゐられる。こゝで足を止め暫く聞一矢を親樂面に放つ。唯一の慰安は矢張り敬老會。それ以外に他部落の人の樣に學校へ映畫を見にいくとか、役場へ滅花節を聞きに行くとかゆう事は便宜の惡い道路故とても出來ない。昨年も映畫を上演する計畫が立つたそうだが都合で出來なかつたと云われたそうにがつかりしたと。更に役場協組等からの連絡不徹底惡道路の歩行困難から配給供出その他に必要欠如未、殊に農業關期日を限られての配給はほんとに困る。ほしい事は山々でも子供の手も借りたい時平地ならば自轉車で子供を走らせる事も出來るがそれも出來ずどうしても買いに行く手間が省けず、遂に買わずにしまう事有り、又お魚の配給がもあるからと通知を貰つて無理に都合をつけて行けばとても高い手もつけられないお魚や殘りの見るからに不美味そうなものしかなく、家へ歸つてもお魚の臭いが出來ないと聞いた時は「神樣に手を合せて拜みやしたそうしたらある何の都合か知らないが出來なくなつたそうでこわす。その時やわしやほんとに泣きやしたわ、この年して軍引いて遠い道をいかにやならねえで切なうごわす」

の立場から引いては國家の將來までお考えになつて、分教場の直面している問題に就いて細々と說明して下さる。

先づ豫算面に就いて　昨年度は分教場の分として五百圓頂いたが、毎日々々の新淀代に之だけで足りるはづがない足りない分は全部野倉の負擔しているが中々容易でない。今年は幸ひにして千圓頂いたお蔭で前の五拾圓にも使えないし吾々風呂がいくら欲しいと思つて請求しても無理解な村會議員は、それなら分教場等廢止してしまえば良いではないかとゆう。それも一理は有るが分教場ですれば經費の方はどうしても本校より遙れてしまう。家が近いとゆう觀念があるので子どもすると我儘になつて氣に入らなければ家に歸つてしまう。殊に現今は社會一般的の傾向として、自由主義が叫ばれ、小學下級生までが自由を高唱して教育方針も又自由に伸び〳〵とさせる故にか自由が嵩じて我儘になり本校のようにはいかない面もあるが他面父（今年は例外として）遠路の惡い長い道中、雪降り等に丁度の履物や、雨具を揃えられない現在父母としてはやはり心配でならない。家が近いとゆう觀念があるので子どもすると我儘になつて氣に入らなければ家に歸つてしまう。殊に現今は社會一般的の傾向として、自由主義が叫ばれ、小學下級生までが自由を高唱して教育方針も又自由に伸び〳〵とさせる故にか自由が嵩じて我儘になり本校のようにはいかない面もあるが他面父（今年は例外として）遠路の惡い長い道中、雪降り等に丁度の履物や、雨具を揃えられない現在父母としてはやはり心配でならない。家が近いとゆう觀念があるので子どもすると我儘になつて氣に入らなければ家に歸つてしまう。殊に現今は社會一般的の傾向として、自由主義が叫ばれ、小學下級生までが自由を高唱して教育方針も又自由に伸び〳〵とさせる故にか自由が嵩じて我儘になり本校のようにはいかない面もあるが他面父（今年は例外として）遠路の惡い長い道中、雪降り等に丁度の履物や、雨具を揃えられない現在父母としてはやはり心配でならない。

野倉の生活程度は？

吉池さんのお家を辭去して歩む事しばし、野倉に店は何軒あるだろう、煙草屋だけかなあと思つて見つゝ坂を右にぐるつと廻つた所見晴らしの良い處へ出た。「たばこ」の看板が見つゝ坂を右にぐるつと廻つた所見晴らしの良い處へ出た。「たばこ」の看板が見つゝ坂を右にぐるつと廻つた所見晴らしの良い處へ出た。

將來も園藝作物については數段の努力が必要ならざるやゝ……

野倉での農業經營は相當研究を要するものが有り、青年團等で文化、文化と叫ぶも結構だが實際面の研究を圓劍にやつて村の向上に寄與して貰いたいとの資格を渡らされ煙草の斷物をピシリ〳〵ぐべ乍ら「しかし矛盾していやすわい、役場等へ會議に行つても近い所の者に自轉車ですつと飛ぶ、遠い所の私等ものはボク〳〵歩いて歸るんなんて、そうじやごわせんか」と笑顏厚く禮を述べて外に出る。赤く上氣した頰をブル〳〵ふるわせ乍ら、今度は何處をお訪ねしようかとポツリ〳〵歩き乍ら見晴しの良い坂道にかゝる。暫し歩いて穴平へ瓦ぶきの野倉では稀に見るどつしりした家の作り、これぞ鹿人會支部長さんのお家、早速に案內を仰げ賜問する。教育に就いては分教場での勉强は本校のようには行かないと吉池さんと同じような御意見一般的に云つて家庭教育に就いての關心はうすい樣に思われ、教育を高める爲の講演會等開催したくも講師が丁度せたゝゆうが「その位安くなつてなあ、膝ばかりでなく何もかも下つた譯だ」と今の家畜の値は過渡的なものだろう……あの當時は山田の精米所も動かなくなりそうで共濟金を借りてやつと戰かした位だ」と昭和五年の不景氣から今日までの經濟狀態を昔を偲びつゝいつの間にか手を休めて細々と話つてくださる。

「鹿井式について」「前に詳細に書いたが、鹿井式を繼げると收量が落ちると言う人が有るがあれは大きな見解の差だとわしは思うがなあ」との事であつた。本年とつて七一才とゆうが老いて益々なりである。

農事電化へ

先の家と聞して歩む事數拾歩、ふと記者の眼に映じた電柱……農事電化……殺ズリの後とかで電動機の出ている家

そんな事を云われた……

しかし記者は想う。現在野倉の娘さん、又は息子さんを見ると他部落に比して、モボ、モガが多いではないだろうか、結局金詰りではあるまいに……とほくそ笑む。

「はあ〳〵そうですか、御苦勞樣です。」例のあの調子で笑顏を以て今日一日疲れたであろう體の樣子も見えず元氣で迎えられたのが嬉しかつた。——今迄の農家は何となく過重であつた。樂にしても能率的である事が望ましい。そこで考えられたのが農業機械化だ。現在三十五戶迄ある。殺ズリ機、脫穀機、斷切機、各一と電動機、一HP二、三HP一キャップタイヤ四百米ある。技術のお話竹内實治氏の淺からぬ經驗に依り一任されていると云う。（丁度その席におられたが子供のようにはかくれんぼで何も話されなかつた。）

出資は一戶二千圓で何回にも分けて納めたとゆう。架空線は山田區のもの電機に各仲間持ちになつて、組合に申込み良い安い配給品を廻して貰つた。キャップタイヤは二百米以上にすると電力が下るので二百或は百を切つてあるが、將來は苗圃も電化して行きたい。等々入手經路から將來へ抱負をも語られる（ここで

PTAに就いて

三月二十五日上田市公民館において開催された。

軍政部企畫、縣教育課、上田市教育委員會主催、PTA指導者講習會に學ぶ。

PTAとは何かと聞かれた時大部分の人はそんな英語は知らない、PTAは學校の影をだしたり給食の汁をつくつたりすると會だとこんな答が大部分の現在であろうか？

こゝに講習の一端を申し述べて會員の皆樣はじめ一般の方々のPTAに對する認識と理解とを深めて戴けば幸いと思います。

講習會の指導者は軍政部教育課ハンバート氏、同じく軍政部選擇女史、縣教育課傳田課長、柚崎女史、八木上田市PTA會長の諸氏であつた。

開會午前九時、始めにPTAの目的と機能についてハンバート氏よりお話しがあつたPTAの目的、それは先生と父兄が一つとなり子供の福祉の增進に有る。子供を幸福にしてやる。之が第一の目的である。

第二として兒童、生徒、學校の設備の增進をはかる。

第三として學校と家庭とを密接に結びつけて行く。教師と父兄との會合をつくりお互いに意見を交換し友となりいろ〳〵と知りあう事

お茶がぬるいと妹さんにお小言）一始めると時は二時おつくりでしたが、やつてからは便利でこたえられやせんわ。結局經費の點が雜事ですが熱意さえあれば相當程度進みますよ……。その樣な事も宵の話君の力に待つべきものが大るじやないですか。お斷りにならないことは組合へお出でくださいそこで考えられたのが農業機械化の話致しました。」他所に先がけて行つた山田の實相……記者も全村實施の一日も早からんことゝ青年の力をかりる所へ出すべきを教えられ同氏とお別れした。

大きい收穫を胸に抱いた記者はそゝとして夕暮せまる田圃道を、頭で今日の訪問を顧みつゝ歩いた。どこでも感銘に强い日が向けられ、新しい村造り、明るい國家建設への いぶきが感ぜられ、我々の生活が我々の手に依つて營んで行く氣配を否定する何ものも無く朗らかな健康體が野に山に滿ち滿ち爽々しているのに敬服の念を禁じ得なかつた。

（文責記者　見宝、吉池、關口）

……◎……

父兄と先生が一体となり友人となつて行く時に教育上非常によい結果が生れてくるである。そして度々懇談會などをして會合を多く行つてゆくと時は子供に對しても非常によい結果となる。

では子供の福祉の增進は如何にしておこなうか。

それは身体的と精神的の二つがある。

身体的には特に傳染に留意眼や齒の疾患を檢査し又肺結核に對する醫學的檢査をなし免疫後の体をつくつてやる事と子供の給與即ち榮養に對しては特に積極的に心配して行く事である。

子供が健康な体に育て上げて行くには十才位までが一番大切な時期であるから、それまでの年令に特に氣を付けて身体的に精神的に頑健な子供に育てやる

次に精神的福祉の增進とは常に子供に愛情を傾ける事愛情をもつて接し身のまわりをきれいさつぱりとさせてやる。父母關係などを與えて子供だけの自由な時間をつくつてやり大きくなつたら義務と責任を立派に果せる獨立獨歩の出來る人間に育て上げなければならない。

子供が家庭において愛情をもつて育てられ又民主的家庭に育てられて行く時には學校生活を非常によくなつて行くものである

學校では、學校を一つの子供の家とし、樂しい家となる樣に教室も居心地よく魅力ある教室にしてやらなければならない。

先生に對しては村や團体と共によく迎え村民の一員として安んじて子供の教育に捧げてもらえる樣に待遇してゆかねばならない。

圖書館の完備、學校の設備等に對しては町村へ援助を願請して子供の好む學校にしてやり、學校を一つの家としてと云う樣に父の獨斷的な家庭から家の"ふんゐき"團欒など子供と共に相談し圓滿な民主的な家庭に改善し、そして讀書的なものまで取りいれ一家揃つて音樂をきゝ歌を合唱すると云う樣にいつも樂しい家庭にして行かねばならない。

學校はどこまでも子供の住みよい、居心地よい學校にして行かねばならないのであるけれども、PTAは學校經營の點利は持つて居ない、又財政的にもPTAは關與する事も出來ない。從つて學校行政の批判も勿論許されないのである。

窓ガラスがないから、ストーブの燃料がないからと云つてPTAで心配すると云う事は許されないのである。然し新しい建設とか切りこなしとか

火災の季節です
お互に火の用心
致しましょう

言う樣な お手傳いは別である。學校行政と云う事に就いては教育委員と云うものができているから教育委員に懇請し助言して行く。然し緊急な場合、急な出來事、見るに忍びない場合とかは一時的に行う財政的援助は許される心であるが永續してはならない。どこまでも學校經營の範疇外に在つてよき學校となる樣助言して行く事である。

學校管理、學校經營の軌道にずり込まれ樣PTAの原則によつて兒童の福祉と增進を圖つて行かねばならない。

十人　齋藤

西塩田時報

第26號

發行人　春原秀登
編集人　竹下義忠
長野縣小縣郡西鹽田村手塚
發行所　西鹽田青年團
上田市馬場町
印刷所　秀信社

國民健康保險に就て

國保より

◎國民健康保險とは!!

國民健康保險法の第一條に、「國民健康保險は、相扶共濟の精神に則り、疾病、負傷、分娩又は死亡に關し保險給付を爲すを目的とする」とある通り一口に云えば、國民の健康を守る爲に、國民の手でつくる、國民全体の共濟制度であります。

本來保險というものは、個人の力で解決しがたい經濟的事件を多人數の力たよつて相互的に救濟しようとするもので金持が貧乏人の爲につくる恩惠的仕組に考えられているようですが、しかし國民健康保險にはそうした恩惠的思想は法律上すこしもまじつていないばかりか、國民健康保險の本質でもないのです。

國民健康保險から受ける給付は國民の權利として認めており、その代りにこれに必要な費用は國民がその所得に應じて公平に負擔する義務があります。

一家そろつて健康である事が世の中で一番幸福である事は、今も昔も變りありませんこの大切な健康を守るにはどうしたらよいでしようか。

まず第一に考えられます事は病氣や怪我をしない樣に要心する事です。つまり病氣や怪我の豫防と公衆衞生についていろ〳〵注意を怠らず實行してゆく事であります、この樣な事は、至極當り前の話ですが、このごく當り前の話がさて實行となると、豫防注射の一つすらなか〳〵行われ難いのであります。われ〳〵は醫學に對する常識がかけているのではないのでしようか?

われ〳〵はもつともつと醫者と接近する機會をもち醫學上の知識を日常生活に應用する方法を考えなければならないと思います。

次に健康を守る

第二の方法として考えられます事は

いくら要心していても病氣や怪我は不意に襲つてくるものですから、その時はすぐ醫者の診斷をうける事です。それと早く治す事であります、いくら醫學醫術が進歩しても醫者が魔法使いになるものではありませんから、病氣を非常に重くしてから醫者の力をたよりにしても、たゞ多くの時間と費用を浪費するだけでその恢復は決してはか〳〵しくないのであります。

そこで普段からそれに必要なお金を用意しておかねばならないのですが、今の世の中ではこのお金を一人で貯えて置く事は仲々困難の事柄であります。そこで先ず多くの人達が毎月きまつたお金をだし合つて、その大きな力でお互いが病氣にならない樣に豫防したり、又病氣や怪我をした時には早く醫者の手當を受けて健康な明るい、そうして樂しい村にしなければならないのです。

即ち國民健康保險の持つ社會的役割をよく理解して時代にふさわしい國民健康保險となる樣、たゞ目の前の個人的な損得ばかり考えないで子供の教育のようにながい目でこの仕組を育てゝ行く事が大切であります。

西鹽田中學校 増築工事報告

西鹽田中學校々舍増築に當り、吾々は工事委員を被命その衝に當りました。増築の校舍は左の通りであります。

一、校舍桁行拾七間、二階建木造
梁間五間半、建坪百坪
延坪一九八坪五合
◎渡廊下　桁行五間
梁間一間半
平屋建七坪五合
◎便所　桁行五間
梁間二間
平屋建一〇坪
總建坪一一七坪五合、延坪二一六坪
設計に依る工費
二、三三三　五〇〇圓
二、工事費總豫算は
二、五〇〇　〇〇〇圓で

あります。

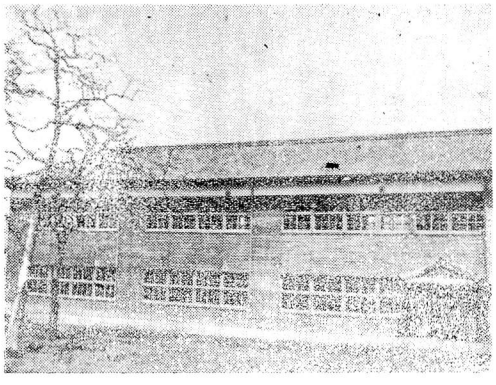
工事は十月一日より準備にかゝり、建物は西鹽田村職工組合を代表した大澤三平氏に請負して貰いまして、校舍敷地の地均し工事は、村内一般の皆樣に一日の勞力奉仕を願いまして、十月五日に着工十月八日に地鎭祭を行い、十月十九日、二十日の兩日に地固めの「ドウヅキ」を致し十二月二日上棟式擧行、本年三月卅日に竣工を見ました。その後跡片付、建具、備品等の取付を行い四月十五日請負人より引渡しを受け即日村當局へお渡し致した次第であります工事に要しました費用の總額は二百五拾万圓でその内譯は

金二百三万圓　工事請負金
金五万二千圓　設計變更及増工に要したる費用
金四万八千圓　備品備付費
金三拾七万圓　工事設計及監督費、地鎭祭、上棟式竣工式の費用、その他工事中、村が施行すべき仕事の諸費及工事中の諸雜費

以上の通りでありまして、豫算の範圍内で工事を施行する事が出來ました次第であります。吾々工事委員の工事施行に當り、村民の皆樣が御繁忙中にも拘わらず校舍敷地の地均し、又は用材搬出の奉仕を賜わりました事につき、工事委員一同は茲に厚く御禮を申し述べる次第であります。

校舍増築工事に要したる木材は天井のベニヤ板を除く外全部村内の山林から切り出されたものであります。吾々の先輩が今より四十年前にくるくる坊主の禿山に植林され、以來四十有餘年の間育成されましたものが今日學校建築の用材となり且又、經費の大半を賄つて呉れました次第であります。私は工事委員を代表して植林に盡力されました先輩に深謝の意を表し、以上を以て工事報告と致します。

昭和二十四年四月二十日
工事委員長　勅使川原龍次郎
村民各位殿



勞働組合について

長野軍政部勞務士官提供

勞働組合の保護を完全に受ける爲に、あなたの組合を勞働組合法第二條の規定に適用した資格のあるものにし……そしてその規定に從つて屆出を致しましよう。

あなたの組合を自由で獨立のものにしておきましよう。最終期日の六月九日まであと二十日間殘されています。

農業協同組合の「在り方について」

東川生

懸賞募集入選作品

農協組の向うべき方途とその活動範圍については、法律に定められている通りでありますが、その運營についてはいろ〳〵な方法がある筈であります。

以下農協組の運營について若干の意見を申述べてみたいと存じます。

先づ第一に強調したい事は農業協同組合は、組合員全体の爲のものであり、組合員の組合であるという事であります。全組合員がこの認識に徹し、組合を愛するのでなくては、決して良い組合にはならないのであります。この事は何人も承知している事であり乍ら、實行の非常に六ケ敷い事でありますので、判り切つた事を、というお叱りを覺悟で、敢て冒頭でこの事を申上げた譯であります。

次に少しく具体的に、組合の運營について論じてみたいと思います。

現在の協同組合は、非常に經營の面に於て苦しんでいるというのが、一般的な現象かと存じます。もつと平つたく言えば、赤字に惱まされている、という事であります。

若し今後續々と統制の枠がはづされて、自由競爭の面が廣くなればなる程、一層經營は苦しくなると思わねばなりません。この点を克服しなくては、健全な組合活動は成り立たない事になります。

こゝで私達は今迄の組合について考えねばならない点があるのであります。

組合員であるお百姓に、日曜や祭日を休んでいる人があるでしようか、商人は何うか朝八時から午後は四時迄、こうした時間で働いている農民は一人もない筈です。

組合がこの農民の勞働に即應出來る執務が採れたら、非常に組合員の爲に利益となると思うのであります。こう申し上げたら、勞働基準法に縛られるからと云う人があると存じますが、それを交替にする方法で解決出來ないものでしようか、鐵道は日夜働いていますが、あのような方法は農協組に活用出來ないものでしようか、朝早く行つても、日曜に行つても、物が買えたり、物が賣れたり、田圃の歸りに寄つても用事が足りる組合、こうした組合が出來たら拵えたらと、泌々精米所の前で朝早くから門の開くのを待つている人達の姿を見る度に思います。この利用部に對する不便を、取り除いてくれる業者が、次々と出來るというのに、組合が依然として、以前の儘であつては、決して良い成績も擧らなければ、組合員の組合であるとは云い難いではないかと思います。

次に販賣面についてでありますが、青果物の統制が撤廢されました今日では、これも余程眞劍に考えなければならない問題であります。農家の現金收入の乏しくなるに從つて、野菜作りは益々多くなる傾向にあります。この生産品を安く叩かれない爲には、何うしても消費地に、直賣所を設置する必要があると思うのです。この方法で行けば、若し生産過剰で生産物が安くなつたとしても、安い値で直接消費者の手に渡るだけでも、農民としては諦めのつく余地があります。農民からは安く買つたが、賣り値は少しも安くない、と云つた事例は過去に於て、よく見聞した事例であります。

次に理事會でありますが、本年は各地に、會議制を採る組合が見受けられて參りました。これは確に一進歩であり學ぶべき点であると考えます

理事になつていたゞいた方々を、利用、購買、販賣、指導というように、部門別に御苦勞願い、その面で重要事項を決定して、全員の審議にかけ、その運營は組合長以下事務、常務の理事が行う、という方法であります。これは今後商人や大資本家を向うに廻して、農民の利益を護る組合の頭腦とも云うべき、理事の非常な勉强にもなる事であります。

最後に申上げたい事は、農業協同組合は飽迄も經濟團体の性格を忘れてはならぬ、という事であります。

この中に政治的なもの、思想的なものを採り入れたがると、組合員の組合たるべきものが、これと游離する傾向を否む事が出來なくなります。

經濟團体として進む限りに於ては、常に意見は一致し、最後には眞の農民の利益を護る爲の鞏固な組合が出來、そしてその時こそ、今日進歩的な考えを持つた人達の望むと同一な地点に到達するのではなかろうかと存じます。

(完)

退任御挨拶

竹内敬吾

お暇申上げます。

長い間お世話さまでした。

昭和二十年十二月二十日、終戰直後の歷史的大異動の一環として、任を本村に受け、全二十二年四月一日、新學制の實施と共に中學校長に補せられ、爾來本年三月末日まで足掛け五年、まる三年四カ月であります。

この間、こころに仲々たるものを覺えつつ、力の乏しき思うことの半分も成し得ず、眞に遺憾であります。

然るに歷代該當村長さんを初め、村内皆々樣の深き御理解と厚き御同情に依り曲りなりにも今日に至りましたことを、深く感銘いたすものでございます。

殊に今般の事態に際しましては、各階層の方々の容易ならざる御高配を煩わし、ひとえに恐縮いたしております。もと不德の致すところ、御迷惑をおかけしました点、かえつて深甚なるお詫を申上げたいところであります。

今後、皆樣の御芳志を力とし、指針として、新しき土地に精進と靜思をつみたいと存じます。相變らず御交誼御鞭撻を賜わり度、退任の御挨拶旁々右お願申上げます。

緑化運動に寄せて



森林は戰時中掠奪濫伐が行われたのであるが戰後においても産業復興民生安定に必要な木材、薪炭を多量に供給するためなお過伐を余儀なくされている。

然るに造林事業は遲々として進まずこれが爲木材饑饉は目睫に迫り水害の續發と灌漑及び發電水源が涸渇の脅威に曝らされている。よつて植林の實行を强力に推進する爲昨年來年間を通じ縣民運動として緑化運動が展開されている上小地方事務所に於ては去る四月十一日本村縣有林にて約一〇〇名の參加を得て植樹祭が擧行された

隨筆

ツバメの一言

屋根職　三田村

淺間白煙遠く見て、上田平原の桑農村西鹽田の上空を氣持好く飛び廻つている一小鳥？

屋根職と云ふ下等階級の私ではあるが、なぜ吾々を『ツバメ』と言われるんだろうと考えてみた。古人の歌に『屋根屋根とツバメの鳥は何時も春來て秋歸る』と言つた人があるらしい。やつぱり時代なればこそ人間様から勞働者の一人として入れて戴いた職人階級ではあるが、やはり空飛ぶツバメの方は上手だ。現代の社會狀態に、困難な經濟に苦しい世相の空戰に立つ吾々が空飛ぶツバメの樣に、自由の羽根をのばし樂しい靈を揃えて大空を自由の天地と飛び廻る姿を見れば一寸考えられる。しかしそう思うと淋しいが、雨の降る日外を見ればやつぱりツバメも休んでいる。同じだ？―だが今日は野倉、明日は山田、手塚、と飛び廻つてはいるが、各部落や戸毎の氣質を知り、生活狀態を見、文化の靈を聞き、樂しく働き一日を終つて時報に眠をいれた時こそやつぱり吾々も自由あり、そして金づまりの世相の風と戰つてゆく人間性の喜びがあり人間ツバメの方が幸福だ。本報の四月附特報の村內探訪記があつた。やはり教育國の信州若人ならんと讀み終り、苦しい經濟を見透して筆記せし時、只吾々若人の力に依つて背負い立たれん事を願うばかり。以上が關連する處か屋根の姿が思い樣だ。又吾々の努力が足りないのか。しかし吾々は毎日黑くなつて（黑くなるのは吾々のスローガンだが）働いているが民主時代の現今でも儚い職人と云う教育とぼしく無智な吾々を反省せざるを得ない。なぜならば封建的時代のその昔、苦人とは吾々階級たる者を何と見たろう、黑くなつてボロを身にまとい宵春期の一点を除き好く飛び廻つている一小鳥？

屋根職と云ふ下等階級の私ではあるが、なぜ吾々を『ツバメ』と言われるんだろうと考えてみた。古人の歌に『屋根屋根とツバメの鳥は何時も春來て秋歸る』と言つた人があるらしい。やつぱり時代なればこそ人間様から勞働者の一人として入れて戴いた職人階級ではあるが、やはり空飛ぶツバメの方は上手だ。現代の社會狀態に、困難な經濟に苦しい世相の空戰に立つ吾々が空飛ぶツバメの樣に、自由の羽根をのばし樂しい靈を揃えて大空を自由の天地と飛び廻る姿を見れば一寸考えられる。しかしそう思うと淋しいが、雨の降る日外を見ればやつぱりツバメも休んでいる。同じだ？―だが今日は野倉、明日は山田、手塚、と飛び廻つてはいるが、各部落や戸毎の氣質を知り、生活狀態を見、文化の靈を聞き、樂しく働き一日を終つて時報に眠をいれた時こそやつぱり吾々も自由あり、そして金づまりの世相の風と戰つてゆく人間性の喜びがあり人間ツバメの方が幸福だ。本報の四月附特報の村內探訪記があつた。やはり教育國の信州若人ならんと讀み終り、苦しい經濟を見透して筆記せし時、只吾々若人の力に依つて背負い立たれん事を願うばかり。以上が關連する處か屋根の姿が思い樣だ。又吾々の努力が足りないのか。しかし吾々は毎日黑くなつて（黑くなるのは吾々のスローガンだが）働いているが民主時代の現今でも儚い職人と云う教育とぼしく無智な吾々を反省せざるを得ない。なぜならば封建的時代のその昔、苦

公民館圖書
貸出に就いて

公民館文化部

此の度公民館で新刊圖書を購入致しました。都合に依りては相當料の辨償の責を負うものとする。

たる場合は、その理由に依り當分の間は巡回は致さず、直接貸出しに致し度いと思います。公民館の趣旨からして皆樣に氣輕に、そして澤山讀んで頂く事を念願致して居りますから、左記の目錄及貸出要領を御覽の上大いに御利用下さい。

貸出要領

一、本館に備えてある圖書は西鹽田村民であれば誰でも閱覽出來る。

二、貸出し、返納は毎月一日、十日、二十日の三回とし、午後九時より十時半まで公民館に於て行う。但し平日であつても係員に申出れば借覽返納を行う事が出來る。

三、借覽册數は一回に三册以內とする。

四、貸出期間は十日間以內とし、引續き借覽する場合といえども、一應返納の上貸出しを受くるものとする。

五、非常なる破損又は紛失したるの場合は、その實費を辨償せしむる。

圖書目錄

書名	著者名
女の一生	モーパッサン
おしやれ女の告白	エルラストフエードトルストイ
生立の記	西條八十
一握の玻璃	石川啄木
谷間の白百合(上)(下)	ドルサック
魅せられた魂(1)(2)	ロマンロラン
斜陽	太宰治
チヤイルド、ハロルドの巡禮	土井晩翠
春さきの風	中野重治
愛ハ死ト共ニ	山崎富榮
愛は風雪に耐えて	龍澤修
花チリヌ	中澤節子
ガリヴア旅行記	スウイフト作
ロザリオの鎖	永井隆
詩をうたわぬ詩人吉田絃二郎	吉田絃二郎
一人ゆく旅	宮本百合子選集
讀書と人生	三木清
苔桃	森田たま
北東の風	夕坂榮二郎
長崎の鐘	永井隆
天皇	長田幹彥
山本有三文庫(1)	山本有三
會議の一時に『人間性』と云う修養雜誌を出される家もあるけじと一靈出せば『ホラ演藝の屋根屋さんがいるよ―』と好く見れば可愛い小子供達がそばを通るツバメも笑つて通りすぎた。考えてみれば自分を批判せざるを得ない。趣味なのか、外交なのか、方々やつた演藝を便利の悪い山村に行けば娯樂機關が少いようだ。年に一回の敬老會に物好きが飛び出してやつた。農村の娯樂として又、自分の慾力案成として、一方趣味を生かさん爲にやつた仕事なのだ。それが子供達にまで人氣をうけたのであろう。

渡り鳥の生活を全く面白い今日は此の家、明日はあの家と廻り歩くもよい。樂しい一日の作業も終り夕食後の炬燵

西鹽田時報

第27號

發行人　春原秀登
編集人　竹下義忠
發行所　西鹽田青年團
長野縣小縣郡西鹽田村手塚
印刷所　上田市馬場町
信　社

座談會

新しい村造り

去る五月二十六日の夜、時報部主催にて左記の方々にお集り願つて、新しい村造りの進路を見出すべく、座談會を開き種々御意見をお聞かせ願つたわけですが、時間と紙面の都合上、狹隘にして深入りの出來なかつた事を殘念に思ふ次第です。

座談の要旨を、かいつまんでみると、一要は先ず何より先に個々の自覺と相俟つて村内民主化の徹底にあり、之等の實現に當り、急務たるべきは夫々の問題に關しての世論を、遺漏なくして急速に政治面に反映し得る處の機構が必要とされる。

勿論破壞りにして然りであり、尙根强くはびこり民主化をはゞむ因習の打破こそ、殘された先決問題である」とされている。細部に渡つては、座談の模樣を以下に記錄掲載致しましたから、村民各位の反省と、御批判、御研究の程を願い、村民一丸となつて新しい村造りへと緊實なる歩を速刻に踏出しましよう。

（時報部）

地方自治法令施行六十週年にあたり

司會　今晩はお疲の處を御參集頂き誠に感謝の至りですが、時局面、經濟面の安定は今尙暫く苦勞樣です。時報部より致しましては此の度の計畫の趣旨に御協力されました事を心より喜んで居るわけであります。そうかと言つて、唯ぼんやりとも過されず、一應この際、新しい村造りと題して、昔の様に立つて居る部分は極めて少ないと思います。この理由は生活增强をもたらす基礎條件が併行して行なわれて來なかつたからである。そこで此の樣におかれた不生産的な經營を根本的にたてなおすために從來の事業方針を反省し經營のあり路を見開にほんとうの力を發揮することの出來得る體勢となるのである。

そこで四月十七日農業協同組合の總會席上本會は村勢力の二分され居る現狀を一本と力を結集もつて前記の目的を達成する基本條件を講らん為御支援願うぶつ申開報告を兼て一文を草します。

西鹽田村農地委員會
文責　横山

○……○

農業協同組合の土地部について

日本の地主的土地所有の解體を通じて日本農業の發展と農民の解放をはかつた農地改革はいくたの困難をのりこえて第一段階の買收買渡は終りに近づいて來た。そしてこの農地改革の裏付第二段階となる農業改革の展開に大きな意義をもつた農業協同組合も農民の自主的な組織として發足しました。

しかしこの農地改革の過程において我然强くなつた供出と税金によつて農家經濟は崩壞の危機にさらされている、さらに日本經濟安定九原則によつて供出は强化されてゆくであろうし、農家購買品と農産物の價格の開はますく擴大してゆくであろう。

この樣に農業を壓迫する諸條件が山積する中において農業が獨立の產業としてなりたつた爲には最急に農業經營の合理化をはからなければならない。

周知の樣に農地改革は農村の民主化と農業の發展をはかる目的のドに行なわれたものであるが民主化の猫にこばんの感あり、生產部面からは農地そのものゝ所有主体が變つた事と經營の零細化が目立つのみにて、直接生產增强に役立つて居る部分は極めて少ないと思います。この理由は生活增强をもたらす基礎條件が併行して行なわれて來なかつたからである。そこで此の樣におかれた不生產的な經營を根本的にたてなおすために從來の事業方針を反省し經營のあり路を見開にほんとうの力を發揮することの出來得る體勢となるのである。

そこで四月十七日農業協同組合の總會席上本會は村勢力の二分され居る現狀を一本と力を結集もつて前記の目的を達成する基本條件を講らん為御支援願うぶつ申開報告を兼て一文を草します。

西鹽田村農地委員會
文責　横山

○……○

農業協同組合について

司會　農協のお話しが出ましたがその事について組合長さん……

協同組合長　新しい村づくりと云う事につきましても政治、經濟の問題になります

出席者

村　長　宮澤　峯喜
村會議員　金澤　重威
〃　金井　好德
〃　農業通信組合　金澤　重威
〃　農民委員會　黒坂　勝
〃　中澤　多七
〃　田村　通德
〃　倉澤　土己
〃　横山彌太郎
〃　農地委員會　武田ひとし
〃　婦人會　柳町滿野子
〃　農業協同組合　武田市左衛門
〃　柳澤　尙士
〃　青年團　春原　秀登
時報部員　竹下　義忠
元老　司會
記錄

司會　團長さん、今の田村さんの意見について……

春原　私は田村さんの御意見に對し私見をはさむ余地はないと思います。私も本年の總會の際におきまして政治的修養をつけなければならないと述べましたが實際にはまだ產協同体、生產を主に次に販賣の方にしたいと思いますしつかりとした見通しのついたもの、又は栽培研究のよく指導して行きたいと思います。又村民がそろつて研究し發展して行きたいと思つています。

司會　今度協組へ婦人部がもうけられるそうですが、その問題について婦人會の方にどうぞ

一般の人の聲を聞き入れてどんな事でもかまわず相談して頂きたい。私は農協の職員の人達にも腹を立てぬ樣に會の意見を聞いてやつて頂く樣にしています。

金澤　新しい村づくりの構造はないが、戰後いろ〳〵な團体が出來ましたがその機關だけでは充實した村づくりは出來ない。農協ばかりではありませんが、今迄わずかばかりやつてみて反省してみるに機關も熱意ある力のある人が必要でその人のいかんによつて充實するか否かがきまると確信しています。

田村　農協だけを切りはなしてやる事は出來ないと思う。生產協同体も大切だ、そして人も大切だしかしその生產協同体の本質がどこにあるかゞ問題だと思います。

〃　農協の職人の人がよくてもなんにもならないやはり國の政治とつながつている、もとになるものは青年、婦人が考えてもらわなければならないと思います。

今の青年團の人達は目の前の事柴におぼれている、そして現實を深くほり下げる事をさけている。網羅又は中間を行くと云う事はあり得ない、右か左かのどつちかだ中間とは停滯して居る事だ、青年が言つて見たいと思いますしつかりと根本までほりさげいかにして行けばよいかを考え實踐しないかぎり、よい村は生れない。

司會　團長さん、今の田村さんの意見について……

春原　私は田村さんの御意見に對し私見をはさむ余地はないと思います。私も本年の總會の際におきまして政治的修養をつけなければならないと述べましたが實際にはまだ產協同体、生產を主に次に販賣の方にしたいと思いますしつかりとした見通しのついたもの、又は栽培研究のよく指導して行きたいと思います。又村民がそろつて研究し發展して行きたいと思つています。

司會　今度協組へ婦人部がもうけられるそうですが、その問題について婦人會の方にどうぞ

婦人會長　農協婦人部について婦人の立場から申し上げて見たいと思います。新しい產業復興をする事、又耕地整理をよくしなければならないと思います。

柳町　實際面には婦人の多くの人達の中には農協婦人部が何であるかすらわかつていないと思います。ですからまず婦人會程動が大切だと思います。

黒坂　今の柳町さんの御意見は結局社會の矛盾にあると思います。矛盾を知らなくてはならない。矛盾は禪山ありません。封建社會より資本主義社會へ移り變つた歷史が、矛盾を切り開く事によつて發展して來た樣に、若い人達は矛盾をつく事にかけていてはいけない。それが現實的な演壇や、映畫にきどわされてる青年は、なぜか？我々はそこを突かなくてはならない。生產協同体或はその他あらゆる現實の問題も、その中に含まれている多くの矛盾を切り開く事、そして發展させていく事が青年の修養であると思います。

協同組合長　只今の黒坂さんの御意見に賛成です。生產協同体につきましては多くの人の意見を聞き、指導員を當つて根心にふれる樣にして行きたいと思います。こゝでも出來るだけ多くの意見をお聞きしたい。

黒坂　村中の人が考えられる機關をもつ事が大切だと思います。土地に對する封建制を捨てゝ運營する事を考え、そして協同經營に發展させ、土地所有に對する考え方を打捨てる方向へ進まなければならない。協同經營がうまく行かない、その問題の一つ一つを追求し解決する方向へ努力する必要がある。これをおし進めるものは青年であり、眞に熱情をもつてたづさわるべきだと思います。

（以下二面へ）

（一面より續き）

結婚簡素化について

司會　色々關連しますが、次に結婚簡素化についてお願い致します。

協同組合長　この問題は非常に出來難い事でして……此の國公民館に於ても間題になつてくるであろうか、すでに巷に一ヤミの女がさまよい隆落する若い人達が增して來ている。これは重大な社會問題だと思います。

婦人會長　この樣な事は公民館に於ても時々問題となりましたが、例えば村で規則を作つておいて、結婚式に役場職員が行きその時によつて規則以上に盛大に行つた時は稅金を十倍にするといつたような事もあつたのですが……

柳町　やれば出來るが、やらないから出來ない。現在のお父さん方の頭を切り替える必要があります。（笑聲）

協同組合長　お母さん方の方ではないですか（笑聲）

田村婦人會長　この樣な事は若い人達が先に立つて考えていただきたいと思います。

橫山　そうです。青年はなせ簡素化しなければならないかを前劍に考えていただきたい。

山尾　青年の一員として私は考えられるのですが、世の中を結婚出來る体制に持つて行かなければならないと思います。

公民館に就て

司會　ではこの邊から公民館についてどなたか……

婦人會長　私は公民館に專任主事が欲しいと思います。

村長　專任主事に非常に多忙をきわめ、しかも村の公民館は都市と違つて專任主事など必要ないと思います。

司會　金井さんこの点について何か

金井　專任をおけばそれほどよい事はないがこの場合公民館の有り方が問題です經濟的にも、文化的にも、大きな力を持つていますから國費の買入れ等も注意してやる樣にしたい。第一經濟的に縛られなければいかなるものも取入れられない。即ち國の政治經濟の上に立てられると思います。

司會　他に……

村長　專任主任の問題は別としても運營について一般の意見を聞くことが必要であり全村民に協力と關心とを持つてもらう事が大切であります。

專任はたいして必要ないと思いますが

司會　事業面についてはどうですか

婦人會長　體育等も役場だけでなく遠い部落でも公民館としてやつて行きたいと思います。

金澤　各團体より役員が出ているが事業面は青年團、婦人會のみの樣になつているこれをもつと擴めてやつて行かなければならないと思います專任主事もそんな点でうまくいかないではないか、村のためにプラスになる樣だつたら專任をおいた方がよいと思う

黑坂　全村的組織と云うものが、むしろ公民館の運營をやりにくいものにしている感がある。もちろん全村的なものでなければならないが、青年團婦人會の主体でよいと思う。青年の修養を高めるために色々婦人層を高めるために全村的に擴めて行く事がよいと思う。今の所中途半途になりがちであるから完全なものにして行きたいと思います

協同組合長　黑坂さんの御意見に賛成です。青年團婦人會が中心になる事は大變よいことだと思います。そして自然に全村的になりたい。

柳町　そうですね、全村的になる事に賛成です。

橫山　文化事業体、營利事業体、工業事業体等すると經濟面が樂になると思いますが

黑坂　經費は村で負たんすべきだが、現在の所實年度締

兩團体統一に就て

司會　內容を變えまして現在村內にある建設連盟、農民會の兩團体統一の氣運があると云われておりますがこの点につきましてお話を……

田村　司會者より兩團体統一問題が出されましたが金澤さんの御高說をうけたまわりたい。

金澤　私個人としては現段階に於てはつけいであり、

人會が相當負たんしている。事業面に於ても中間を行なうとするから非常にやりずらいけいだと云われるのはどもかくとして新しい村づくりの基礎として村民の意見を反映する機關が必要だと思います即ち村を民主的に運營させるための組織です。それは兩團体があつてもでしようか、全村的な規模に於ける組織が村政に父發協に反映させる樣にしたい。

田村　原則的には中澤さんの御意見に賛成です。金額さんの御意見に對してですが農地委員會のようなもので土地經營協會も合同したらどうかと云われているが、金額氏は反共と云われるが漠然としている。お互いに村のためによいたらでいけいすべきだ。組織も農民委員會も一つにしようと云う事を望んでいる。金額氏はどうですか……

橫山　今のは金澤氏個人の意見ではないのですか

金澤　そうです。私個人の意見です……。

橫山　協同組合の總會に於て全村を一つにしようと云う考えで赤白と云う事なしに村中意見は一つになつているわけだ。農地委員會も今は他町村には見られない位うまく行き全体が考えられる樣な機關を作る樣にする事が必要だと思う。それを實行する事によつて非民主的な事は出來なくなるでしよう。

正氣には考えられない。農民委員會は全村的に出來た組織の相違から解散連盟が生れる事はない。連盟は反共を基にしている。思想は生活だと思う。思想を考えなければ生活はない。しかし村のためにいけいしなければならないものはでていけい合つた方がよい。これは研究した方が

部落通信

十人

◎優良新設

去る四月二十二日より一週間に亘り下城戸線　荒地線間に二本を開通す。

東前山

五月四日　耕設連盟、農民委員會は役員の改選　その他の事で爭いをつけて來たが同じ働く農民が對立し合つていて何になろう。早急に統合すると云う事は出來ないがお互いに協力して新しい村づくりの為に進もうと云う事が農民全部の念願なものだつた。

出るから誤解が出來る。その点をなくさなければいけない。話し合つていけばだんだんよくなつて行くと思う。此の領東前山に於て團體体が話し合つたがとてもなごやかなものでした。これからも時々開くと益々よくなる可能性がある。

金澤　農民の利害關係は同じだと言われるが、それは甘い考えで唯物論だけでは生きていけない。物心兩面からみていかなければならない。

田村　對立するには對立する要素があると思う。過去に於てみると經濟的なものがあり封建的土地問題がからんでいた。小作地は解放しなければならない。そして小作地がなくなつたからと言つて封建制はなくなりはしない。精神を異んずるのでよいのならバンパや陰落して行く人達が出はしない。神の國だつた日本はもつとよくなつていたはずだ。共產党は現實の問題として精神を重んじている。

金澤　共產党論爭をして見ても一致しない。よく考へへ

橫山　兩團体は發展的解消して一本になる事を望んでいる。お互に歩みよつて第一の蒸發をきずく樣にお願いしたい。

柳町　私は結論を申し上げます。（笑聲）兩團体統一は時間の問題であると思います時間は時間ですからね（笑聲）

田村　くり返して申し上げる樣ですが、中澤さんも申された樣に村は統一された組織を作る。村民の世論が村會にも農協にも他の團體にも反映し、世論によつて動いてもらう。此の樣な形が最も民主的であり新しい村造りの蒸發になると思う。

齊藤　異議ありませんね。

一同　異議なし。

金澤　長時間にわたり、村の歷史より土地改革の進行、農協、結婚簡素化、公民館、兩團体統一の問題等新しい村造りの基になる貴重な御意見を擴き厚く御禮申上げます。どうも有難う御座いました。

新町

五月九日夜　農區耕作者大會を開く、農村電化の問題に付協議す。

五月廿二日夜　PTA新町支部總會を開く。本年度の施設田PTAの豫算案の內容に付報告及び今後の方針に付研究す。

六月七日　野球大會開く。

王子組、中組、町組、上檢田見、下檢田見五チームの熱戰上檢田見と決定。

山田

◎隣急的な第二分團の消防庫がこの程漸く活動的堅固なる消防庫に建換えられ五月二日花開く八十八夜の吉日をトし消防長外關係者各位の列席を得て盛大に落成式を擧行された。

消防庫間口　二、五間
奥　行　二、〇間

◎比較的文化的な村と言われ

に於て座談會を開く、區內有識者の御參會を願つて有意義な現代の青年男女が嫌つた考へから溫泉場、其の他に於て農前の享樂を追つて我が世の春を謳歌していると言う批評があり、個に赤面のいたりであつた。我々はあくまで高い理性と、反省によつて此の間違つた行ないを追放して青春を悔なくすごそう。

◇五月十三日　本日より一週間國員半日あて勞力奉仕をなし區集會所の改築工事を行う今迄區としては、農協組へ借して集會所らしき集會所がなかつたが今度古いながらも見事なものが出來あがり區民一同大喜である。やがては こゝより新しい夢で平和の手緣區が生れるのもそおとおくはあるまい。

◇五月二十三日　學校講堂に於て慰安會を開く。川邊若草樂團と手緣白菊樂團の熱演で盛會であり、聽衆は美しいメロデイにしばし吾を忘れた事であろう。

寄附御禮

一金參百圓也
東京都目黑區
竹下喜久治殿

右時雜錢列費として御寄附下さいました
紙上をもつて厚く御禮申し上げます
西隣田青年團

大化され擴張されて來ることあろう。

野倉

五月五日　今月も例に依り、本日から次の順序で運營奉仕を行つた。

五日穴平、十日北村、十五日南、二十日新田

此の樣仕も始めてから早や二年目、當時より皆上手になり行う度に大繁盛。

五月八日　昨年末に購入せし野球用具一揃を、區民一般に披露する意味を持つて、本日午後二時より本村小學校庭に於て、各組合野球對抗試合を行つた。

試合中小雨も降れど役中の為雨も止み、終日野球の樂しさを發く味わえ醫れり。

△優勝組合　穴平

改正民法と家の相談に就て

去る五月三日夜、椰野司法事務局長吉澤先生外二名の先生より、改正民法によつて從來と異る、相續、戸籍等について話が有りました。これは私達に直接關係のある事であり、知らなかつた爲に將來豫期しない紛爭も起らないとも限りません。關心者が少く大變殘念に思い、大勢を逃べたいと存じます。

戸　籍

◎戸主がなくなり、その代り筆頭者という戸籍は從來家が單位だつたのが改正民法では、夫、妻、子供と夫婦單位の戸籍

相　續

◎相續、從來は戸主權、財產權の一切が長男に認られたが新民法では戸主がなくなり、家族全部が平等の權利を與えられているので、戸主權の相續は無く、財產及負債だけを相續する、筆頭者死亡した時以前は相續するということは出來ない。子供は何人もつても平等の割合で親の財產を受け繼ぎ、殘された配偶者も財產の分け前にあずかる、相續人がなければ財產は國のものとなる。先祖の祭具、墓は相續財產とせず、故人の指定又は慣習できめる。

◎財產の分け方

一、配偶者と子供數人の場合　配偶者と子供世帶になつたら、配偶者は三分の一、殘り三分の二を子供達で平等に分ける。

二、子供がなくて配偶者と父母だけの場合は、配偶者が二分の一、殘り二分の一を父母で平等に分ける。

三、子供、孫、親、祖父母等なく、配偶者と兄弟、姉妹だけの時は、三分の二を配偶者殘り三分の一を兄弟姉妹で平等に分ける

四、相續は右の通り定められているが、實際問題として山林田畑まで分割して與えると家にまつては經營がなり立つていかない。そこで次の制度が設けられている。

イ、單純承認……財產、負債を無制限に相續する。

ロ、限定承認……一定の財產（負債だけを相續する。

ハ、相續放棄……相續權を放棄する。

以上の方法は、筆頭者（戸主）が死亡後三ケ月以内に、家庭裁判所へ書面を以て屆出なければならない。屆出を怠ると單純承認と見なされ、相續する權利ある人全部が相續する事になり登記その他何かと面倒手續が必要となるもしこの財產の配分を受けない人が決めた財產放棄の手續をするには、この場合一時留分として配分を受ける事が出來る。

◎遺言　筆頭者死亡後、家庭裁判所へ持つて行き檢認を受けて、はじめて効力を生ず。又は公證人を傳つての一遺言をする。

◎遺留分　筆頭者が生存中一遺言をしておく事でその場合先に書いたように一遺留分だけは自由に處分する事は出來ない。

◎一遺言　筆頭者死亡後、家庭裁判所へ持つて行き檢認を受けて、はじめて効力を生ず。又は公證人を傳つての一遺言をする。

◎婚姻　從來は戸主、父母の同意が必要だつたが、新民法によると、成年に達したものは同意を必要としない。但し未成年者は必要。

未成年者は婚姻に達しなくも、成年者と見なされる。

◎氏、夫の氏、妻の氏、どちらを名乘つてもかまわない。但しどちらを名乘るか屆書に記す。名乘る氏を先にかく。

◎離婚　離婚した者は相手方に對して慰籍料の請求をすることが出來る。調停が成立しない時は、家庭裁判所に於て調停して貰う事が出來る。

◎養子　從來は男子のみに限られていたが、女子にも養子をすることが出來る。

◎名前の文字　常用漢字に記載された文字及び平假名片假名以外の文字は使用してはならない。例えば彌生之助、昌作、伊賀嘉藏、龍藏、隆麿弘之助、德智非藤也、國雄等は使えない文字である。

御挨拶

退任にあたり

中村忠人

昭和二十一年の四月から滿三年間西鹽田村の皆樣には公私ともいろいろと御世話になりました。この間は戰後社會の落ちつかない時でもあり、又教育に就いても非常な轉回を致し、新教育に向つて出發の重要な時期でありました。この時に當つて御村の學校に關係を有した不肖な私が兎にも角にも大過なく過し得ましたことは、各方面の方々の絕大な御力添に依るものと深く感謝致して居ります。大過ないとは申せ、今顧みて、毎日六百の兒童と接していろいろと思うのみに時を送つて、力足らずの結果、實をあげ得なかつたことを相濟まなく存じています。

西鹽田村の皆樣は教育に充分の御理解を持つて居られますが此度の校舍の增築、校歌選定……PTAの活動等……形に現れるもの、現れぬもの、各方面に渉つて子供達の幸福を願つて、よりよい教育的環境の整備に御盡力下さつて居ります。私は年とともに幸福になる子供達を思い、村の教育の一層の進展を祈つてやみません。

轉任——轉居——いろいろの點で心殘りしていましたことをお詫びいたし、今後とも相變らずの御交誼をお願いたします。

轉任に際して

荻原文雄

新制中學の發足に當り初代校長としてその卓越せる手腕力量をもたれて大きな期待を寄せられました竹內先生の後をうけ、不肖私がこの重責をになうことゝ相成りましたとより淺學非才その任の重きを思いますとき誠に恇怯たるものがあります。

申すまでもなく明治五年學制公布以來數度にわたつて學制の改革がありましたのですが今回の六三新學制ほどの根本的にその趣きを異にしたものはありませんでした。即ち制度の改革はもとより內容においても、又指導運營にわたつても文字通り百八十度の轉換ぶりを示し、あくまで生徒を中心とした自由な創造的な伸びかたとなつたのであります。然し發足後日なお淺くその上戰後のいろ〳〵な惡條件をともなつて、その目的を達成することは甚だ困難でありますが國家の前途を思う時一日も早く教育の復興に力をいたさなければならないと思うものであります。

幸い教育に深い關心と御理解のある村長さんはじめ村內皆樣方の御熱意により學校の增築みごとな新校舍の增築をみ、生徒一同木の香も新らしい教室に感激の勉學が行われている次第でありますが、この上とも皆樣の格別の御考慮のない御事もお皆樣の隔意のない御考と御援助を賜わりたく御願申上げる次第であります。

新任に際して

荻原一男

曩い陽光の下、嬉々躍々とした無邪氣な兒童の姿、活潑なるPTA總會と役員會、村當局の御理解ある莫大な教育費豫算、新學年を迎えての喜びが、希望か、又期待があふれて居ります。

この時前校長中村先生の後任として今回私が、小學校に御世話に相成る事になりました次第なのであります。

邪氣のない、ひたむきな兒童と如何樣に勉强し、如何に夫々の力をのばして行かなければならぬか、父兄がお利かれて居るかを考えます時、與えられた責任の大なることに、私は唯々一すじに適進致さねばならぬことを强く痛感致すものであります。

かえり見て、身の淺學淺才を恥じ、勉强の足らぬものでありますが皆樣の御理解ある御協力と御鞭撻とを賜りまして新教育達成に微力を盡したいと存じます。何分よろしく御願い致します。

民健康保險に就て

（前號より續き）

國民健康保險は、疾病の治療や其の他健康の保持增進に必要な施設等一切の事務を行う事になつておりま

◎保險する者は　だれか!!

保險される者、つまり被保險者であります。

國民健康保險の被保險者となる者は、その市町村の區域內に住んでいる者全部であります。主婦も、赤ん坊も一家そろつて、みんな被保險者となり保險給付を受ける事ができます。しかし、次の人々は除かれる事になつております。

1 健康保險の被保險者と船員保險の被保險者

2 法律で定められた共濟組合の組合員

3 特別國民健康保險組合の被保險者

4 醫師とその家族の人で病氣や怪我の時治療を受けるに不自由のない人

5 生活保護法等の適用を受けている人

6 外國人

被保險者でない人でも世帶主であつて、その家族に國民健康保險の被保險者になる人がある時は保險料其の他の納付義務者となります。

この際に國民健康保險では本人の自由意志で入る入らないをきめる事ができず、法律でふらなければならない事にきまつております。これを保險の加入義務制といつて謂ゆる社會保險の特徴であります。

なぜ法律で保險の加入義務制が定められたかと云う事はもとより考えれば民主主義に反すると考えられますが、これは國民全體の健康と幸福と云う廣い立場から考えて公共の福祉の爲に此の義務を果さねばならないのです。國民の義務として豫防注射や、豫防接種を受けなければならない法律が出たのと同じ意味で決して民主主義に反するものではありません。

◎保險給付とは!!

被保險者の病氣、怪我、お產、死亡等の際に保險者から醫者や助產婦に費用を拂つたり、又お葬式の費用を出したりする事を保險給付とよんでおります。

この保險給付の範圍や支給期間などは保險者が條例や規約できめる事になつておりますが大体次の樣な給付が受けられます。

1 療養の給付——これは被保險者が病氣や怪我をした時、必要な治療を受けさせる事で受診證を持つて行けば現金を醫者に拂わなくてもよいのです。この給付は制度の目的からもつとも大切な給付でありますから、これを法定給付とよんでおります。

この療養の給付はその病氣や怪我が治る迄見てもらう事が出來ます。又場合によつては往診を受ける事も出來ます。なにかの都合でどうしても受診證で醫者にかゝれなかつた時は、醫者の受取で現金を保險者が支拂います。これを療養費と云います。

2 助產の給付——これは被保險者のお產の時に、助產婦を定めておいて、無料で分娩の介助や、產前產後の診察や手當處置等を受ける爲のお金を拂うことを指します。

新らしい且偉大な日本を建設するには努力と犧牲を要する。世界の人々は監視している。此の際日本の納稅者のなすことはどんなことでも日本國民の眞の性格を示めすことになるのである。

稅務官吏は全て國取引業者や脫稅者を直ちに調査して嚴重に起訴するように通牒せられている。

日本國民に尋ねる。

貴方に組織の此の困難な秋に際して堕落させる者もひどい病氣の代表的なものである。それで長野縣民に此の會計年度末迄にすべての稅金を正直に忠實に拂うためにあらゆる犧牲を拂うことを懇願する。

新らしい且偉大な日本を建設するには努力と犧牲を要する。世界の人々は監視している。此の際日本の納稅者のなすことはどんなことでも日本國民の眞の性格を示めすことになるのである。

稅務官吏は全て國取引業者や脫稅者を直ちに調査して嚴重に起訴するように通牒せられている。

日本國民に尋ねる。

貴方に組織の此の困難な秋

稅　務

昭和二十四年度徵收致しました地租附加稅、家屋稅附加稅についてお知せ致します。

地租附加稅

貸貸價格の百分の百二十

家屋稅附加稅

貸貸價格の百分の百五十

本月徵收の稅金は

村稅國稅稅

自轉車稅　荷車稅

荷積車稅　犬稅

命車稅　ミシン稅

リヤカー

を期

長野軍政部　ローゼン少佐談話

現在すべての納稅者が會計年度末迄に稅金を完納して終了する事は非常に大切なことである。

すべての滯納は完納せられ整理せられなければならない此の危機の秋に當つて日本國民の名譽は危機に瀕して居る。日本納民は今こそ祖國に對して最高の忠誠心を示めさねばならない時である。

米國は日本の救濟と建設の爲に昭和二十四年三月三十一日を終りとする會計年度內に於て一二五、〇〇〇、〇〇〇弗用いて居る。

米國の納稅者や世界の人々は日本國民の性格はどんなものであるか見たいと待望して居る。

利己主義と貪慾は一つの國家の國民の性格を侵蝕しそして墮落させる。

世界の人々はどのように考えるであろうか？

米國の納稅者はどのように考えるであろうか？

自分の國家を愛しない樣な夫れ程劣な國民があろうか？

會計年度昭和二十三年の終りに於てすべてはわかるであろう。

沸かないわけ

このテッピンはちつともお湯が沸かないわね。そんな筈はないがなあ？　火はこの通り起つているのにおかしいな。おや中が空つぽじやないか。

創作

古代氏に聽く第一夜

大庭弘啓

今にも小雨が來ようとする空模樣、下を向いて憂の土帝に余念のない僕は、急に聲をかけられて、ハットした。今同じ分團で活躍している吾等の幹部T雄がニタリ笑つて立つていたのだ。『丁度草ぼけの好い季節でしようから迷田さん又、古代先生の處へ行つて何か聞いて來て下さらない？』それは僕が十年以上も消息を斷つている、かつての哲學數授古代猛相先光への訪問を依賴されたのであつた。

古代先生は皆さんも御承知の夢見岳のふもとにある、あの大きな老杉より二十里以上あると云われている山又山、谷又谷を隔てた深山幽谷の中に今尙哲學への精進を續けられているのである。勿論仙人そのものゝ生活である事は云うまでもない。今度の訪問は僕に取つては二度目である。最初の訪問は丁度十年前の不況時代に、僕が金ケーリーを病み患い併せて人生の諸問題に就いて惱んだ時、親友K君に連れられて行つた時がそれで、それ以來風聞にも先生の近況を知り得ず今日に及んだのである。

僕が先生の荒廬へ着く迄の長い物語り（紙面の都合で省略し、何れの機會かにT雄かお聞きドされば、彼女が詳細に話して下さると思うのでこゝでは先生にお聽きした內容のT雄への報告と愚つて差支えあるまい。

『僕達が混沌たる今の社會に在つて、何かしら心の寄處を求めているのですが此点一つ』僕は大きく質問の第一矢をはなつた。

『世界絕体平和主義の確立と高度の文化建設の過程に對する。努力の中に心の寄處を見さねばならないだろう』

『それではあまりに抽象的でピンときませんからその理想目標への過程を今少し具体的にお話願えませんか？』

『迷田君內輪げんかと、稻の出來はないから起こと昔から云われている通り總家も同じ事だ。空腹を抱いて暮していて藝分が良いのは、胃腸病患者位で、誰しも滿ち足りた生活をしたいのは山々だ。そこで人の物を取り度くなるのが、体戰作りの日〇會議となり今度の大戰となつた理だ。そこで世界中が皆有り余る程の物資や百姓ならば土地があれば戰爭は起きないことは分るね』

『然し限られた國土と資源の中で、そんなに豐富な筆が出來ないでしよう？』

『そこだよ君、今日のように廿日鼠の顏負けする程人間が殖えたら、土地の奪い合い、物資の爭奪と云う破目になるのは當然だ。勿論現在の樣に半資本主義的共產主義社會では、明日は行き詰りだ』

『では社會主義統制になり、更に進んで共產主義社會になつても、絕對平和を望む事は出來ないでしようね？』

『迷田君、哲學は平凡な常識の中から生れる事を知つているだろう。絕對平和主義哲學は人口を度外視しては在り得ない。例えば物資指數を十として人口十人までは共產主義の哲學は勿論爭が防止し得るだろう。然し人口二十となり三十と增加した時、共產主義が行詰らなければならない時だ。勿論君の言つた過程を一度は通らなければならないだろうが、やがては人口の調節を人類が最も眞剣な問題として、取り上げる時がきつと來る。人口の調節によつては今の日本は實過ぎ、物資や資源もこれでは有りすぎる。即數だけの人口論ではいけないことは云うまでもなく、優生學を織り込んだ人口論によつて、始めて世界から戰爭を絕滅し、優秀な子孫によつて高度の文化を產む事が出來る理だ。迷田君、君達の青年時代に文化と云えば、演劇や舞踊や音樂を盛にする事が文化活動の全部と考えている者があるかも知れないが、そんな事は二の次なんだ、生活の中にあらゆる文化がなければならないのだ、即ちどつこりした安定經濟の上に、豐富な物資がなくては健全な文化は成立しない。という事を知つて貰かねばならんのだよ』

『では次に社會秩序が亂れて來るのは、何處に原因があるのでしよう』

『それは世の中が原則通りになつていないからだ、つまり哲學が第一番に先行して思想を誘導する、思想が政治を支配して政治が經濟を左右しなければならない立派な原則があり、この原則が亂れない限り社會秩序は、整然としていなければならない筈だ、處が迷田君、君を新聞で見たように政治の大御所大臣が鳩首行なんて最近珍らしくない。經濟既ち金の余る程有る人が慾の皮をつゝんばつて、經濟家が政治家をまき込んだ。言いかえれば經濟が逆に政治を支配した時だ、又僕の友人で今K大の名譽教授のT君なんか殊に、現今に於ける政治哲學を貧困を嘆いて研究しておられる程だ、從つて今の混沌たる社會というのも、政治思想の先端を行く新しい哲學が生れない處に僕は、君達の心の寄處も又發見出來ないと思つている』

燃えぼこりの一ぱい入つた麥茶を一口呑んで僕は又質問を發した。

『人間社會の將來の在り方間大体分つて、心の寄處が幾分なりとも發見出來たような氣が致しますが、僕等の村の在り方に就いて一つ伺いたいですが？』

『君は二死潮だつたね』

『はあ西盟出です』

『ほつ〳〵二死潮だゝよ』

『何だか分りませんが』

『そら聽通とが屢委とかいう二つの分類があつたとか、聞いていたが二つ共死ぬ潮時と云う事さ、アハ……』

『先生シヤレ等云われないでほんとの話して下さい』僕は極めて眞劍だつた。

『それはなんじや、そう云う民主團體がある事に依つて、圓滿に行かないなら僕の言つた二死潮だにするもよし、兩團體を統合して一本にさえなれば、在つた方が良いなら一本にしたら良いと思うね』

『然し一本になる要素がない大分夜更の樣ですね』

『あゝ遲いから休もう』

（五月一日記）

實狀に即した勞働組合

長野軍政部勞務士官提供

組合組織樣式はその產業の性質による

例えば或一つの產業では、つまり造船業などには色々の獨特な技術が必要であるとか、すべての勞働者が入れる一つの大組合を作るという樣なことは理論上或は又統制上大きな利點があるかも知れないが從業員達は大工は電氣工とはあまり共通な問題がないとも言えるであろう

同樣に、造船會社の事務室で働いている事務員は、造船所の職業別組合を結成することもよろしい。

又他の產業では例えば鐵道從業員は機關士部、火夫部、保線係部、車掌部及事務員部等を有する大きな鐵道從業員勞働組合を結成することを出來る。

その上に通信從業員や電報係や交換手等の部を作ることも出來る

新聞業では、又從業員は色々の產業の職業別組合を作る色々な專門家や技術家及半熟練工の組合を作りそれを一つの連盟に加入させることもできる、或は又色々な機能的組合を新聞從業員の一大組合に包含させるのもよろしい

この事は前物を商人に完全に一番よく似合う樣に商利きの裁縫家が仕立てる樣なもので、或る組合も又次の二つの間に於いて樣に作られるべきである、つまり

(1)何が勞働者の爲に一番なるか (2)組織されている工業及商業の中で何が一番役に立つかということである

產業組合を單に思想的立場の上から作ることは經濟的產業的機構及勞務者の職業上の利益に目を掩うものである

組合を感情的の又は感想的立場から職業別に作ることは同じく乾し、布をぴんと張つて爪ではき、ピロードなどで輕くこすります。

◎白粉

オリーブ油をつけて後、キハッ油で洗います。

◎果物類

酒石酸茶サジ一杯をお湯一合に溶かし、シミにぬつて後水洗いします。アルコールでとれる場合もあります。

◎インキ類

木綿物や麻類は、さらし粉或は修酸（醋酸に）でもよい）を溶した水、牛乳、大根おろし、米のとぎ汁等で洗います

絹や毛の色物は盃一杯の湯に酒石酸小サジ半杯をとかしぬり、盃一杯の湯にアンモニア一、二滴を加えたものを絞り、これを交るゞくり返して拭きます。又アルコールに酢をまぜたものも効があります。

◎油類

木綿物や麻類は、ベンジン油で拭きます。

◎汗

木綿や麻には、アンモニア水で拭くか、さらし粉を溶かした水に入れてさらします。或はシミのところに修酸又は酢をぬつてからすゝぎます。絹毛織物は過酸化ソーダと過酸化水素水をまぜたものでぬぐいます。

◎醬油、みそ

ぬるま湯で洗つた後、硼砂の粉を少し落したぬるま湯で洗います。

◎墨汁

墨のシミは容易にとれませんすぐならば御飯粒をシミの上にぬりつぶし、お湯の中でもみ洗います。これを幾回もくり返せばうすくなります。

◎血

大根おろし又は鹽水をぬつて暫くおき、後水洗います。血は湯で洗うと、かえつてとれにくくなります。

◎泥

木綿物は硼砂粉を少しお湯にとかし歯ブラシにつけてこすります。又この液の中で洗つてもよい。絹物はなるべくよく乾し、布をぴんと張つて爪ではき、ピロードなどで輕くこすります。

◎白粉

オリーブ油をつけて後、キハッ油で洗います。

◎果物類

酒石酸茶サジ一杯をお湯一合に溶かし、シミにぬつて後水洗います。アルコールでとれる場合もあります。

家庭欄

心得きておきたいシミぬきいろいろ

◎インキ類

木綿物や麻類は、さらし粉或は修酸（醋酸に）でもよい）を溶した水、牛乳、大根おろし、米のとぎ汁等で洗います

絹や毛の色物は盃一杯の湯に酒石酸小サジ半杯をとかしぬり、盃一杯の湯にアンモニア一、二滴を加えたものを絞り、これを交るゞくり返して拭きます。又アルコールに酢をまぜたものも効があります。

◎油類

木綿物や麻類は、ベンジン油で拭きます。

◎汗

木綿や麻には、アンモニア水で拭くか、さらし粉を溶かした水に入れてさらします。或はシミのところに修酸又は酢をぬつてからすゝぎます。絹毛織物は過酸化ソーダと過酸化水素水をまぜたものでぬぐいます。

◎醬油、みそ

ぬるま湯で洗つた後、硼砂の粉を少し落したぬるま湯で洗います。

◎墨汁

墨のシミは容易にとれませんすぐならば御飯粒をシミの上にぬりつぶし、お湯の中でもみ洗います。これを幾回もくり返せばうすくなります。

◎血

大根おろし又は鹽水をぬつて暫くおき、後水洗います。血は湯で洗うと、かえつてとれにくくなります。

◎泥

木綿物は硼砂粉を少しお湯にとかし歯ブラシにつけてこすります。又この液の中で洗つてもよい。絹物はなるべくよく乾し、布をぴんと張つて爪ではき、ピロードなどで輕くこすります。

◎白粉

オリーブ油をつけて後、キハッ油で洗います。

◎果物類

酒石酸茶サジ一杯をお湯一合に溶かし、シミにぬつて後水洗います。アルコールでとれる場合もあります。

詩

初夏

山田生

輝かしい初夏の光を身に一ぱい受けて
朝の舖道を行く
かろやかに踏むその足音は
快いリズムをふりまく
ゆきずりにふと笑む顏
ほゝ笑が自然に浮ぶ
働ける者のみが知るこの力
強いよろこび
青空にむかつて私は感謝し
初夏のおとずれを聞く

曉の道

（若人より拔萃）

私はすべての人を愛そう
地球上に存在する何人をも
心から愛する人になりたい
そうだ……ならなければいけない
あの大空の樣な廣々とした
心で　晴れやかな氣持で
眞實人々を愛する事が出來
たらどんなに幸福なことだろう
愛の美しさ
何ものをも超越した所の
此の愛を私は心から叫びたい
あゝ愛の世界
愛こそは人間に與えられた
光明の道なのだ

道

夕日赤く輝く頃
獨りそつと丘の上にのぼつた
そこからは遠い村道も
見える一筋の眞直な白い道
戸閉じぬ
日の暮れ早き五月雨の夕
◎滑らかな肌にしみこむクリームの
◎香りほのかに湯上りの風
◎人氣なき初夏の朝の文机に
吸取紙一つゆれおり
◎髮かき風に包える裏庭に
いつか實りし青梅の實
◎飼ばこ持ち我が呼ぶ聲にひなどりの
先爭いてかけよりてきぬ
◎只一人屈めくれし我が友は
妻と呼ばるゝ時ぞ來にける
◎はるかなる山里の香り運び來し
君が便りの懷しきかな
◎御佛の教えを聞きて喜べり
泥犂（ないりょ）もえず母の亡き身は
◎湯上りのかるき心に笑ましくも髮に吹く初夏の風
◎桐の花ほのかに匂い塗り來し誰に頼らん雨降る日は
◎さわやかき青葉の蔭に咲く花の夏の眞盛の深さこもれり

短歌

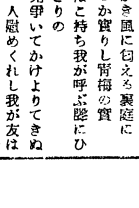
◎呀えし月小川にゆらぐ滑らかさ己が心はいとも哀れに
◎友住める彼方仰ぎて思いなん異鄕の日々を如何に過せし
◎さら〳〵と流るゝ小川の長閑や子供遊び立つ我もたのもし
◎追憶は悲しかりけり流れ行く雲にも似たる淋しさのあり
◎雨晴れて遍行く若人の語り言土堤の千草もほほえみてみゆ
◎細々とつたなき筆にて稿る機に今朝もほの〳〵と日射し入り來ぬ
◎疲れたるまゝに閉づれば彼の君の優しき笑顏浮びにけり
◎つばくらの鳴りを待ちて雨

俳句

（若人より拔萃）

◎ぬくみたる小川に遊ぶ里子かな
◎浮雲に君を偲べばもゆる空
◎冴え切つて走つて居る
嵐の吹きすさぶ日もあろうた何處迄も戀きせぬ
あの白い道丁度希望を目指して進む人生の樣な白い道
そうだ私は環境になど負けずに
強く正しく人生を歩むのだと白い道をそつと眺め
心に誓つた

◎冴え切つて走つて居る
嵐の吹きすさぶ日もあろうた何處迄も戀きせぬ
あの白い道丁度希望を目指して進む人生の樣な白い道
そうだ私は環境になど負けずに
強く正しく人生を歩むのだと白い道をそつと眺め
心に誓つた



文藝

編後記



○一面に關連一面に關連
○黄金の波を見渡せば實に眼多異
變に惱まされつゝも最大の手を盡した我等の勞苦に滿足の意を表するが如くです。
○皆さん愈々農繁期に突入、「我が身は何處？」の日夜をお送りの事と思います。然し「この忙しさが何が故に？其の打開策は！」此等の問題にメスを入れるわ今です。かゝる過勞的不均衡を避ける可お互に關心を寄せ勞働の均衡化を計りましよう。
○短夜を淚切つた体に腰打ちつゝ出來上る六月號不備なから、ここにお屆け致し皆樣の御窟見御希望をお待ち致します。
○御投稿下さい。特に婦人の原稿を歡迎致します。

西塩田時報

第28號

發行人　拳原秀登
編集人　竹下義忠
長野縣小縣郡西鹽田村手塚
發行所　西鹽田青年團
上田市馬場町
印刷所　秀信社

斯くして稔る一万五千石
農業利水と〝澤山湖〟

（澤山湖資料提供）　武田助左衞門氏
（文責）　竹下義忠

大貯水池澤山湖、流汗流血の努力酬いられ、大きくは堰堤の漏水止その他の補修工事も終り、晴く完成を見たと言われるこの時、湖を廻つて農業利水、治水に就いて數文を綴つて見よう。

古諺に『点滴岩を穿つ』とある、人類の生活は古來河川と密接なる關係にあり、古代文化の發祥地も皆これに依存し、見方によつては河川を外にして人類の生活發展は望めぬが如く思えるも、その本体は『水』であり河川はその一定の形に過ぎない。然し河川のある所、既ちこれにより造成せられた豐饒な平野地があり、多量の水を容易に利用しうるが便を求めて、人々は自然に集り來つたものである。

これが水を忘れ、利用の圓滑を欠く時は、肥料のない儘に瘠せ果てた地より營々必死の努力する農民の辛苦も一朝豪雨に見舞われるや、忽ちにして文字通りの水魔と化し水泡に歸する。依つて水の利害の差は甚大である。

×　×

今書面を辿り見れば、遠くは昭和二十年の洪水に依る流水田畑一万九千町歩（米六万七千石）甘藷一千万貫に上りその後の復舊工事たるや遥々として進捗の度を見せずして今日に至るも年々豪雨に見舞れる被害少なからず。

我が長野縣は如何に？　諏訪湖に源を發する天龍川を始とし、信濃川、千曲川を曲らせ日本一の電力縣であるも又日本有數の災害縣でもある。

近くに於ては本年六月二〇日、二一日に四國、九州を荒したデラ颱風に依り、その余波は本縣をも襲い、南信は被害續出し今後の危險個所二五〇（土木部調査）とある。その治水工事費を要求せるも、要求額の四%足らずの支給とある。來る日たるや誠に心細き限みである。

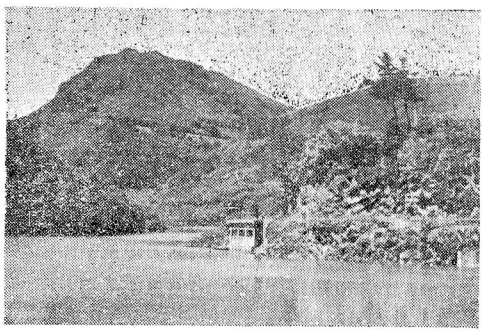
×　×

さて利面を辿りみれば、水と農業との關係の第一は勿論灌漑用水の面である。水稻を主体とする我が國農業にあつて水無き農業は考えられないのである。

昔を顧るも、王朝時代にあつては灌漑工事の中心は貯水池であり、その造成は主として朝廷の手になり、庄園時代に入るや河川の重要性が加わり工事、水の管理の實權は共に庄園領主の手に移り、耕地面積の増大は水の利用の増大と併行し、治水が重大な問題となつて來た。戰國時代に大名が成立し、治水の努力は大名について見る事が出來る。その頃以來治水の政治的關心は大河川の治水工事に集中し中小河川の治水工事、灌漑工事は、農民の手に委ねられ、現在尚慣味を持つ水利慣行は、この時代の社會關係の上に基づくものが多い。曾て本百姓又は根生い、草分けと呼ぶ家々が開發の傳説を背にして水の慣行をも支配し、それらの家々が地主及び自作農上層として村の中核をなし、これらがその後の獨占的な管理の關係に於て部落を支配する社會的勢力となり、地主、小作の關係を更に强固なものとした。鎌倉時代の始め頃迄は社寺や公卿の如き庄園の領主が特別に水の外を土地と離して村の中核をなし、これらがその後の獨占的な管理の關係に於て部落を支配する社會的勢力となり、地主、小作の關係を更に强固なものとした。鎌倉時代の始め頃迄は社寺や公卿の如き庄園の領主が特別に水の外を土地と離して村の中核をなし、これらがその後の獨占的な管理の關係に於て部落を支配する社會的勢力となり、地主、小作の關係を更に强固なものとした。鎌倉時代の始め頃迄は社寺や公卿の如き庄園の領主が特別に水の外を土地と離

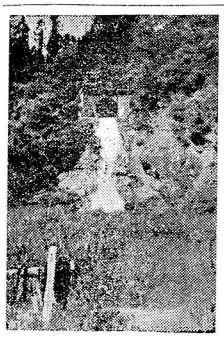
命の爭い合いに迄及べりと言う、今にしてこれら慘事を耳目にせざるは我等祖先の粒々辛苦の賜として、その恩惠は寸時といえども忘れてはなるまい。その意に於て最近事、澤山湖の大築をここに想起してみよう。

太正年間に於ける川西地方を顧みるにかゝる數多の貯水地を有するも、用水は尚且多量の不足を生ずる事例年にして濕潤水の爭奪を來し、時間と經費の不經濟のみならず、感情の齟齬より來る精神的損失甚大なりと云う。當時大正十二年の大地震を見、その直後十三年、十五年の大旱魃を見るや、農民ここに奮起し川西十ケ村一丸となり、これが對策に乘出し、十五年の直後一川西十ケ村用水期成同盟會」が結成され千曲川の水を揚げんとするも、經費たるや莫大なるが故に組里方面と關田との分割案に進み、ここに湖の計畫が生れる。



天然のサービス

〝呼湖山澤〟



マイトの爆裂の音く、湖の使役人夫延人員十二万九千三百人と云う、

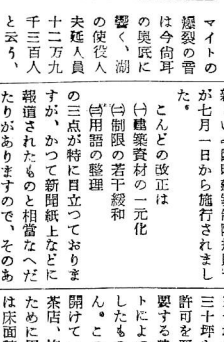
時は遡る事十七年、即ち昭和七年にして、澤山に最初着眼せるは當時村長、故竹下繁松氏にして同氏は七年に計畫を樹立し、中鹽田村に同意を求むるもその期熟せず、翌年の八年これが賛成を得、關係部落の賛成を得るや、翌年の九年に着工の段取となり、その間野倉の一等田地の買收、澤山鑛泉松尾旅館の移轉、堰堤破戒の危險に對する地蓋の避難等々幾多の難問に遭遇せるも、理解協力を求むるにその努力を惜しまず着工に取運んだのである。その業績たるや甚大にして湖の存在せる限り、繁松氏の功績は忘れ得ざるものなりと云う。

經費は少なからざるも、折しも昭和五、六年の不況後、失業者の續出を見、國より時局救濟事業施行に當り奨勵金を出す事となり、當事業もその改名を「西鹽田村外二耕地整理組合聯合會」と稱せられ今日に至る。

その途にあつて當時助役、村長を勤められ、繁松氏に劣らぬ努力を傾注せる武田助左衞門氏が、昭和十七年より責任者となり、今個耕地整理組合長としてその任に万全の努力を傾續されている

武田氏談

「鍬工に至り水を溜めてみると堰堤より漏水し、これを止めるセメン吹込工事がその後の大きな補修工事で、用水を適温にする爲に土井口を二つ増した事、その他の補修工事が一段落となり、漸く完成を見たわけで、今後は殘された耕種改善に万全を期し、少なくとも湖關係田のみは水利權等を拔き、何處からでも掛けるようにしたいものです」と湖を眺め感慨深く語り出す時、ダイナ



の失業救濟の點に於て、奨勵金の交附を得經費の一部に充て昭和九年九月、縣直營工事にて地元が關負いの名稱を一川西農業水利改良事業」とされ起工式成り、十三年春鍬工を見たのであつた。その關係村は中鹽田西鹽田、東鹽田をして受水田計五百余町歩に及び、鍬工と同時に地元保管とされ

内數名の殉職者を出すも、御靈は永久にしつかと堰堤を守り續ける事であろう。

當事業の効果は多大にして先ず比較表の如き多量の貯水に依り地區内の旱魃難を免がるるは勿論、雨水の洪水調節に効し、もつて治水上の効果をも兼ね、地方下流に科益する事疑いなく、又養魚事業をも加うるに至り、その他に効多じられております。

○操業度の低い工場、事業場の築造の制限

經濟安定本部總裁の定めるところにより建設大臣が指定する事業種（十七品目）に屬する工場又は事業場の築造は禁ぜられました。

○許可申請と届けとの區分

こんどの改正では許可申請を要するものと届出のものとは

（1）から（2）へ

臨時建築制限規則の改正について

産業の回復、振興に關するが定められました。

まず今迄十六坪五合の制限であつたものが三十坪に緩和された点ですが普通住宅の場合を例にとつてみますと一戸の床面積（増築の場合は既存部分の床面積を加算する）が三十坪以下の場合は届となり三十坪を超えるものは知事の許可を要します。但しこれに要する建築資材は正規のルートによつて入手もしくは購入したものでなければなりません。このため資材配給の道も開けています。又遊技場、喫茶店、旅館等は特殊の營業のために用いる建築物については床面積（増築の場合は既存部分の床面積を加算する）が三十坪以下の場合は知事の許可を要し三十坪を超えるものは建設大臣の許可を要します。

此の基準となる三十坪は物置、燃物小屋、鷄舍、家畜舍等が全部含まれた坪面積を云います。

○申請書、届書等の提出

申請書、届書は役場を經由してお出し下さい。不許可もしくは届出と同時に指定資材の配給を受けようとする場合は所要の事項をお書き入れ願います。

○届出の場合の着工時間の制限

この規則によつて届出する者は知事がその届書を受理した日（届出齊證交付）の翌日から起算して十日を經過した後でなければその工事に着手することができません。

○標札の掲示等

築造及び施行者は工事現場の見易き所に連名で築造許可済又は築造届濟の標札を掲げ且つ築造主は該當現場に許可證若しくは届書、又はその寫のいづれかを備えておかなければなりません。

○着工、鍬工、工事取止め届等

工事施行者（大工又は工事請負人）は工事に着工したとき又は工事を鍬工したとき若くはその工事を取止めたときは鍬工届もしくは工事取止届を遅滞なく知事に提出をしなければなりません。

以上は改正の主なる点であります。

尚詳細につきましては役場の建築係若しくは地方事務所建築課へ御連絡のお上おまちがいのない樣にお願い致します

菜種供出價格内定す

六〇キロ入一俵當り

代金二千六十二圓、還元油五升、粕九貫にて還元油、粕代を支拂い手取四百圓となる

引揚だより

待ちに待つた引揚が去る六月二十五日に再開された。

幾年待つたであろう歸國の日を。

手續市村袈裟市郎殿には、ソ聯ハバロスク地區より去る二日歸鶴入港の信發丸で無事歸國致し、夏風そよぐ八日早朝上田驛頭でうれしさにあふるゝ家族、同僚等多數の者に迎えられ元氣一杯なつかしの吾家に歸られた。

役場職員異動

◎經濟課　配給係

石谷つね民私事により六月三十日をもつて退職せられました。

後任に倉澤土已氏が六月三十日より就任致しました。

配給一般　書記　倉澤土已

盛夏隨想

山田流太郎



真夏の眞晝の灼つく様な廣道、草もよれ木の振も凋む暑さ、そんな時パンクをした自轉車を引摺つて歩いて行く陰な氣持、とある家の庭先にネブの花の咲き盛るのを見付ければ、乾度誰しも美しいと思ふであらう。

ネブの花の美しさは眞夏の眞晝に見るに如くはない。

アカシヤの花の香りは、晩春の黄昏時、過り來る暗闇の中に、ほの白く浮ぶ花房を眺め乍ら味ふのが一番である。

人にもいろ〳〵の人があるが指導する人、される人、批判する人、批判される人、創る人、壞す人、何れにせよこの各種の分類に屬する人が、その所を得て活躍する事が最も望ましい事であるのだが、なか〳〵人生はそう思う樣には行かない。其處で不平や不滿が生れ、爭いが生じ、或者は共産主義と云い、或る者は社會主義と言い、又或る者は、修正資本主義と云い、保守と謂う。然し何れの人にせよ、日本の國が思い國となり、住み憎い國となる事を希望してはいない筈である。そうである限り必ずその愛國心、愛鄉心という点で何人もが一致する筈のものである。故に眞に眞理を探求する者は、何人をも憎まないものと思う。自分の考えと反對の考えを持つているからとて、直に惡意が低い者であつたり或は又、反動呼ばりをするのは何うかと思うし、自分より別の考えだからとて、それは赤だと、極めつけるのも何うかしている。

戰爭中に、敵の飛行機の來襲に備えて竹槍の訓練をした今にして思えば實に噴飯物である。然しその時は誰も眞剣な註つていた。否悲くとも眞剣であつた。否悲くとも眞剣であつたと思う。自分の考えと反對の考えを持つているからとて、直に惡意が低い者であつたり或は又、反動呼ばりをするのは何うかと思うし、自分より別の考えだからとて、それは赤だと、極めつけるのも何うかしている。

戰爭中に、敵の飛行機の來襲に備えて竹槍の訓練をした今にして思えば實に噴飯物である。然しその時は誰も眞剣な註つていた。否悲くとも眞剣であつた。否悲くとも眞剣であつたと思う。

思い出の記

白色の えんれい草

百合科植物
白色で春夏咲く
三年二組　東川正子

想い出五月十四日植林日朝からあやうい天候だと思つていたが、午後あたりから雨がざあざあ降りはじめた。今日は、記念植林日である。杉を本葉で植えている最中、ふと、私の目に入つたのがあとでわかつた『白花のえんれん草』であつた。日影の杉の木立にまじつて、一面に咲いていた。この花……は、私にとつて一つの想い出を呼び起すのであつた。さて、この花は何と云う名前だつたろう。いくら考え出そうとしても思いつかない。よしつ、この花を取つていつて調べて見ようと思つた。あわて二輪折つてポケットにつつこんだが、何だか胸がどきどきしていた。自分に、うすうす、この花の名はわかつていたが、はつきりとは思い出せなかつた。何科であるかわからない。そこで、いろいろと父の手をかりてようやく百合科植物であると云う事がわかつた。一枚一枚めくつている中にやつと探し求めたこの花の名は『白花のえんれい草』と云うのであつた。あゝそうだつたと思い出した。まあ樂しみ乍ら雨の中を急いで家に歸つて早速調べて見るにいたつた。

植物の本を持つて來てもさて何科であるかわからない。そりてようやく百合科植物であると云う事がわかつた。一枚一枚めくつている中にやつと探し求めたこの花の名は『白花のえんれい草』と云うのであつた。あゝそうだつたと思い出した。まあ樂しみ乍ら雨の中を急いで家に歸つて早速調べて見るにいたつた。

植物の本を持つて來てもさて何科であるかわからない。そこで、いろいろと父の手をか

人口資源の問題について

迷田さんへの返信

流汗、盛夏の候、昨日貴信に接しとりあえず御返信申し上げます。生來筆不精な小生汗を流して手紙を書く様子御推察あれ、故郷に袂を分ちて此の地但馬にあれば、何事もおかしくなき此の頃、心に靜寂を得ることもが致します尚時報、青年團より御迫下されむさぼる樣に讀み、今では一字も見あまる所となくなりました、さて前號時報に迷田兄の古代氏訪問記、相變らぬ青年運動に對する兄の情熱は在村中たま〳〵のはげしい論爭を想いうかべ何時ても變らぬ日常を日のあたりにみることが出來懷郷の念一潮強きにかられます。ではさつそく乍ら訪問の古代氏に就いて私見をのべましょう。

迷田兄『かぎられた國土資源と人口の過剰』この概念は不變にして不可避的なものなのでしょうか　事實不可避的な運命の上におかれているのでしょうか？小生は否と云いたい。兄よ、小生が以前に買い求めておいた評論雜誌の内容についてノートしたものゝ中に、K.ポポフ『日本經濟と社會』について』文化評論にかく論じている。『日本には現在の耕地面積とほゞ等しい可耕地が殘されておりエネルギー資源鑛、各種科學原料は豐富に存在している』とこの論文は前記のかぎられた資源國土の流布されている現在、一つのセンセーションとなるではないでしょうか、しかしこの論文は現實の問題として事實や云々と云々事になりますね、では例を一つひろってみましょう。現在小生の會社の統計にもありますが肥料は日本での農業の必要とされている窒素肥料二〇〇万トンの自給がほゞ可能なにもかゝわらず、硫安換算一二五万トンに止め、三五%の生産手段を

遊休化させている、簡單に三五%と云つてしまうのですが工場閉鎖があり幾万人もの首切りがある事になるわけですね、そして倍以上に及ぶ價格で輸給計畫の三〇%におよぶ『硫安』輸入しているのです二〇〇万トンの自給、もちろん原料も日本にある事になつています。

迷田兄、此の樣な具体的な事實は書き切れない、先日全勞連大會における各單産からの報告をきくに皆同じ樣な形をとつていると云う、その樣に存在する原料を放棄し存在する國内産業を破壞し莫大な失業者を出して平均國内公定價格の三倍以上にのぼる輸入品をいれているんです。問題は輸出品はどうか？と云う事になりますが、これが又國際價格よりきわめて安價であるのですからお話しになりません例えば人絹が1ヤール自轉織機が1/52双眼鏡1/10、どんなに安く出しても生産費だけは10かゝるのです。迷田兄　我々は二重の負擔をしているのですからやりきれません。いや現在直接又關接に二重の負擔をしているのです。そして前歸の樣に中小企業が片つばしからつぶれ失業者が續出百姓は働いてもお金がさつぱりたまらないと云う現狀になつて來た譯です。故郷にありし時は兄と種々な關係について論爭の糸口になるものを手紙故、小生の論のみをつゞけます。結論的に云えば『前記の如き經濟政策なしには、資本主義社會末期における金融獨占資本家をして膨大な利潤をたくましくする方法はなくなつたのだと、小生はこの樣な手段をして資國的、又は資國的手段であると云つている兄よ、古代氏は今時世界大戰をして單に人類の物とり的愚論から脫する必然性の如く論じていましたね。しかしそんな馬鹿な事があり得るでしょうか、人類史上における戰爭のページは立地條件によつて形の變つたものはあれどつまる所は支配者の侵略による戰いでした。少くとも働く人達の利益になつた戰いは一つもなかつたのです。然し支配者は勿論支拔の闘いはありました、搾取と被搾取との關係に對する眞の人間革命への闘いはリンカーンの南北戰爭が又我國における農民一揆が、近代においてはソビエト中國における革命が戰爭論に向いて來ましたが、さて傍点の一前記の經濟政策なしには『をまわせてつなげましょう迷田兄、明治維新政におけるは帝國主義侵略戰爭は勞働者を農民を又一般勤勞者を劣惡極まる勞働條件を强制し國内産業を奴隷化破壞させ、企業主ブルジョアジーはそうする事により國内市場を失落させ過剰勞資を消費する爲に勞働者、農民の犧牲のもとに海外に魔手をさしのべ一朝にして知らぬ彼等の慘狀は、今時大戰によつて失敗したわけですね　兄よかくして一時失神狀態にあつたブルジョアジーは再び頭角を表わし利潤を得る道を國内産業の破壞と失業者を增大させる方針をとつた事です。『だから君の思想は危險なんだ』と兄はいわれるが？いやこの点はたゞちに證明されます。最も近い將來に

死戰者

山田　竹下行夫殿

昭和二十年七月十五日ニューギニヤ島ウエワクで全身燃創により戰死致されました。

野倉　竹内　勝殿

昭和二十年七月一日レイテ島カンギポット山で戰死（戰定）致されました

"金融獨占階級外國獨占資本家にすればさほど危險に遠いないでしょう。だから苦しいのべつにまかせた正常なる場合に於ては永遠に固定ものなりと言う程度い。時に『生めよ殖せよ』とあおられたミリタリスト（軍國主義者）のせん動はあつたれど、時にブルジョアアシスト（獨占資本主義者）の奴隷化の爲の人口調整論はあれどつまる所は不當な狀態であつたのです。そして一部支配者の政策だつたのです。人口、資源の相對的發展、二十世紀に於ける人類が原子時代に生る事、なんら不思議はないと思うのです。迷田兄よ、小生は何も支配者の言葉通りにくるし

徽章制定に就て

西蓋田中學校

先年來の懸案でありました徽章（帽章、バッチ）が今回左記圖案（本前山弘法山麓ちがい石を圖案化したもの）のように決定をみ近い中に生徒の頭に胸にそれが輝くことになりました。

この機會に決定までの經緯をかいつまんで申し上げ併せて私共の意とする所をおくみとり願い度いと存じます。

最初徽章制定の案が出ましたのは中學校發足後まもなくでありました。即ち各地の學校の生徒がつぎつぎに新らしい徽章をつけていくのをみて我々の學校でも作らないかなあといふ聲が生徒の間に起つて參りました。それでは皆の力で考えてみようというので期限づきで生徒から圖案を募集することになりました。然し要望の聲の高かつたのに反して集つて來たものは數も少く又之とは遠われるものもありませんでした。

そこで引つゞき生徒を通じて家の方々の力をおかりしてもよいことにして期日を延してみましたが結果は以前と大差ありませんでした。で本年に入り小林教諭を中心により考えられていた圖案中から

○簡明であること

○鄉土に緣が深いこと（ちがい石の産地は國内でも數ケ所あるだけだそうです）

○ちがい石にまつわる言いつたいなども生徒の胸につけるものとして誇だ似つかしく思われること。

等の點から今回のものが決定した次第であります。

申すまでもなく終戰後各方面の團体や組合において大そう流行をみたバッチ等に對して兎角の評があるわけですがたゞ學校としての希望しますことは之を身につけることによつて生徒達がほんとうに西蓋田村の學生としての誇りと自覺とをもつて自重した生活をして貰いたいためであります。どうぞ村の皆樣方におかれましてもその点お含み下つて生徒達の生活指導のため何分の御協力を願つてやまない次第であります。

尙この紙面をおかりして徽章制定までに種々の御助言を賜りました各位にたいし厚く御禮を申しあげます。

印刷部の都合に依り帽章バッチの圖案をいつしよに掲載することが出來ませんでした殘念に思つて居ります。

（時報部）

家畜の分娩前後の注意

小池　泰男

何れの動物でも姙娠分娩と云う事は、病氣ではなく正常の生理現象なのでありますから自然の狀態では一般に異常を呈さないのが普通であります。しかし姙娠期殊に分娩期には母畜の体力が弱まり、種々の外界の影響に對して敏感となつて居るのであり、少しの不適當なる事も直ちに病氣の原因となり易いのであります。

殊に家畜は人間の如く保護されて居ります上、病氣ではなく正常な面が多いのであり、その爲相當に飼養に注意し、成可くその動物が自然的な狀態にあるようにして、やらなくてはならないのであります。今丁度各家畜の分娩期であり、時折分娩期の病氣を聞きますので、分娩前後の注意を少しく述べてみたいと思います。

一、分娩迄の飼養管理

姙者に於て注意すべきは運動と飼料の適當なる配合であります。

姙者は運動不足の場合は骨軟症、胎兒過大、胎水過多等を生じ雛産の原因になり易く又過勞は流産の原因となつたり、分娩後の母畜の恢復が長時日を要する事等障碍がありますから、運動は適度であるように注意する必要があります役畜ですと注意して使役する時は、分娩前一週間位迄使役しても差支えがないのでありますが、出來れば一月位前に使役を中止し、その後は輕運動程度とすれば理想的です。

乳牛は原則として分娩前二カ月は乳をあげて置く必要があります。そうしないと次の泌乳量に影響を來します。乳をあげる時は乳房炎を豫防し、漸次搾乳回數を減少し一日一回搾つて二―三升となりましたら、隔日に搾乳し、一回一升位になりましたら搾るのを中止します。

山羊も分娩前一カ月位には乳をあげるのが良いと思われます。

飼料は姙娠前半期には姙娠したからと云つて、濃厚飼料を多く與える必要はありません。牛馬ですと姙娠五、六カ月からだん〳〵増量し、大体分娩前の二週位迄に充分にして置く樣にします。

分娩の準備としましては、成可く廣き室、牛では九尺二間位の室なら理想的です。この中に數藥を多量に入れ、溫湯の準備、ボロ布ロープ位は、用意して置く事が必要であります。姙者は分娩前必ず削蹄し、馬は蹄鐵をはづして置きます。殊に乳牛及山羊は踏で乳房を傷つける事がありますから、充分の注意を要します。

二、分娩期の注意

一般に分娩期が迫りますと下腹部下垂し乳房膨大し陰部は弛緩し、横臥時は之が多開し粘液にて潤い且充血して來ます。牛では搾乳により初乳を見、且つ紐狀の飴色粘液塊を陰部より長く垂下する時は分娩が一―二日後に迫つたしるしであり、羊、山羊も大体牛と同樣であります。豚は大抵數藥をくわえて歩き廻る時は、數時間後に分娩が迫つて居る事を示すのであります。

分娩に際して最も重要なる作用をなすのは、陣痛で之が弱くも又强過ぎても難産になりますが故、陣容が碇りましたら、よく視て居り念に最初から强過ぎたり、或は何時間たつてもちつとも强くならないようでしたら、助産の處置を要します。正常の分娩でしたら手をすて、唯偶〻にそなえて視て居るだけで充分であります。尻の方から産出した時は、成可く早く産出させないと窒息するおそれがあります。又胎兒の鼻や前肢がのぞいてから牛で三時間、羊、山羊で一時間以上經て母畜の衰弱著しい時は、靜かに胎兒を引いてやるのが良いですが此の時は必ず努責と同時に胎兒を引くようにすべきであります。

（以下次號）

（文）（藝）

長編抒情詩

岐路

竹下義忠

灰――灰――

燃えきったんだな

「違う――おまへは灰に埋れる炭のカケラを引出そうとしないんだ」

いや、昨日も深し疲れた俺だ

醋覺でもあるまい

○

慰!!　封じた心――そんなは馬鹿な、なぜ？　なぜ？

○

未完成の地圖のシミと今度は濃厚飼料の與え過ぎで亡びた城跡のしるしをしておゝ！　純潔な哀しい歌の城、ここは大きな丸をしようゆかんだ追憶の渦を避けようとして、いつか足をとられてもがく

○

愛すべき虛榮



憎むべき眞實！　かフン――そうか――ハ、ン一つの歷史に一つの悲劇はあろう

あゝ、今日も暮れるなあ

○

一おまえに言う（ほろびゆく宿命の段階を）なんて名殘惜しく振返るなら

灰に埋れる炭を積むんだ

焰の近くに　いゞ――

火中に投じたまえ」

○

有難う――危機に堪える

逆說の苦惱か

限れる人生！　今更でもあるまい

夢にまどろむ地圖を

又開いてみようか

詩

夏夜

鹽野ながれ

靜かなる眞夏の夜半

遠く鳴く不如歸

星もなき空に淋しくひゞきて

悲しきもの　すべて

この沈默に誘い込まんとするが如く

汝がうみ疲れたるその聲

黑き影なす山の彼方よりひゞきて神祕なる沈默にやがて消えて行く

靜かなる眞夏の夜半に

鈴蘭

三年二組　裏元信江

美しき姫の

小さき冠

けがれのない

純白の冠

おゝ鈴蘭よ

あるけば

リン〳〵なる冠

姫の心のように

純白……

批評　限りない空想と憧憬と希望とが詩の中にとけこんでいる。素直ないゝ詩である。

土曜日かくいゝ生活記錄の中より

小林

短歌

山田生

○夏たけて青葉繁れる薄闇に子守唄聞え來るかも

○うす青く山肌かすむ女神山白き煙の立ちのぼるゆふ

○靜かなる雛木林の一所かそけく雪してくりの花散る

○追われしも又忍び來し幼子の宵梅落す梅雨の夕

○去年の日の想い出深し清流に盥取りにし水無月の宵

○何時になく晴々したる湯上りを鏡の前で過ひとゝき

○母樣いて泣きつゝ寢し姉の子の瞳毛の光拭いてやりぬ

○白々と一筋の道續きけり梅雨晴れの朝小雀のなくさびしらの心を抱き池の邊に佇む葉蔭夏虫のなく　若人より拔萃

動の運動

引揚援護

引揚援護愛の運動につきましては村民皆樣の深い御理解により多額の御芳志を賜り厚く御禮申し上げます

御寄附願いました運動費を左記の通り使用致しましたから御報告致します。尙この運動に直接御苦勞を煩わした實行團の皆樣に紙上をかりて厚く謝意を表します。

西蓋田村民生委員協議會

引揚愛の運動實務者

收入

十人　六〇六圓

東前山　七九〇圓

西前山　七八三圓

手塚　一、六一二圓

新町　一、二六五圓

山田　六九五圓

野倉　六三七圓

計　六、五六八圓

支出

慰問用品五、六二二圓六六錢

慰問用品購買代四五〇圓八〇錢

殘額　四九四圓五四錢

計　六、五六八圓――

俳句

○心地よき夏の夜風に誘われて何時しか我も盥かいつ

○夏の夜のみじかきなれど我樂し今宵も友と語りて更けん

鹽野ながれ

○スイランに風少しあり夏の月

○卯の花に月ひつそりと雨はるる

○屋根草にとまりて盥吹けり

人口動態

（五月分）

◎出生の部

十人　竹折ますみ　重吉

〃　佐藤　綾子　幸雄

東前山　梅原　悅夫　辰之助

〃　竹内　忠明　武治

西前山　竹内　重子　重一郎

手塚　宮澤　康子　正

〃　小宮山幸子　正春

新町　荒井　恒子　龜助

〃　山極　成子　正行

野倉　池田　考美　米治

◎死亡の部

前山　小宮山良平　40

手塚　石田　志げ　74

野倉　坂口いちよ　67

◎婚姻の部

小泉　長平　相澤まさい

佐藤　武　更級郡より

佐崎　直子　十人へ

竹下　利夫　浦里村より

市之瀨松子　山田へ

宮下憲太郎　東筑摩より

市村　砂　武石村へ

東川　光利　手塚より

宮坂　市子　丸子町より

吉澤　清士　西前山へ

丸山美代子　浦里村より

龍澤寅太郎　前山へ

山浦　幾子　川邊村より

清水　定登　東前山へ

櫻井　光子　北佐久郡より

山本　誠紀　中曲田村より

小福田正愚　新町へ

東川　周　山田へ

清水　恒子　本原村より

中澤　宗一　群馬縣へ

澄江　手塚より

杉山　尙士　上田市へ

小林みさを　新町より

（六月分）

◎出生の部

十人　清水　幸子　定登

東前山　竹内　證一　巖

西前山　黑坂　正文　周平

〃　卓也　英一

手塚　市村　清實　順

〃　西澤　好子　良郎

新町　福澤　治夫　利只

〃　大家　秀岡　丈士

野倉　宮越　悄二　長治

◎死亡の部

東前山　小宮山宇之松　70

西前山　小山　國雄　6

手塚　曲尾　明男　6

山田　竹下今朝次郎　31

〃　倉澤　文子　25

〃　竹下　行夫　戰死

〃　竹内　勝　戰死

〃　内田うしの　73

◎婚姻の部

市村　比嘉　愛子　手塚へ

清水　正　丸子町へ

齊藤喜一郎　手塚へ

小福田いさじ新町より

北村　勳　下伊那大島村

山極　五月　野倉より

寺島　武男　神川村へ

曲尾　芳子　手塚より

調味料のカビを防ぐには

◎味噌　使つた後を平にならしセロファン紙をぴつたりあて空氣に觸れぬよう。

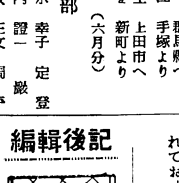
◎醬油カビの酵素は六十度で死滅するから、びんのまゝ水から湯せんにして六十五度位にして約十分間加熱燃湯で殺菌をすれば相當長く保存できる。毎日使うものには唐辛子を入れておくとかびにくくなる。

◎酢おりをふせぐには一升の酢に茶匙山一杯の鹽を入れラッキョウ二、三箇入れておくと決してにごらない。

◎チーズ、バター　清潔なガーゼに包んで鹽水の中に入れておくと長持する。

（婦人朝日より）

編輯後記



◇夏陽を浴し青嵐風に揺まれて青綬氈を敷くが如き展望の鹽田三万石、今年のみのりは如何に？

◇この度待ちに待つたソ連よりの復員者一名を迎えました事は喜びにたえません。長い間御苦勞樣でした。尙公報に接しました二柱に對しましては愼んで哀悼の意を表します。

◇勞働力を生産する時間が休養の生活であると云われます。夏やせのする方は勿論の事、酷暑に向うおり、勞働の再生産たる休息も十分取りお互健康に留意せられ明朗な勞働力の昂揚を促して行きましょう。

◇他出者皆樣の御寄稿を切望いたします。

昭和24年9月20日　西塩田時報　（昭和24年7月27日第3種郵便物認可）　第30號　（1）

西塩田時報

第30號

發行人　春原秀登
編輯人　竹下義忠
長野縣小縣郡西塩田村手塚
發行所　西塩田青年團
上田市馬場町
印刷所　秀信社

小學校を訪ねて

過年度、そんな氣もする位待ちこがれた雨、むく〳〵と動き出しそうな黒土、よみがえる草木、如何にも生き返ったる様に活氣づいた今日、九月一日、記者數名は希望いや、言い知れの無い大きな期待に胸をふくらませ乍らもうまくキャッチ出來るだろうかと、不安にも心を躍らせて、小學校えと門を叩いた。

〃明るい〃ほっとする様一瞬、唯頷るいという表現しかなかった。重苦しい感ありし私達の時代の學校にくらべ〃木の香も新らしい〃そんなものは有りません〃煤けた臭〃そうですね〃手のとゞく限り生徒の手を光らせて、たからです。

職員室で先づ一息入れる。さしめの不安も忘れやら、ほっと胸を撫で下ろす程、心も晴れる思いで早速第一に、子供會同組合について聞き。

當會科の教室に關連が有りますが、現在は子供銀行だけですが將來、學用品の購入まで思つてます。

學校と家庭との連絡、生徒自身及び保護者、受付係とそれ〴〵に關連えたらよいかと苦心し生徒自身の手で作製させようと、いじらしい子供達が一少一の小使いを〃と最も肥者の心にほっとつゝ淡い甘い昔からの師業の鏡に校長先生にお願いして各組授業參觀

五、六年の自由研究

六・三制　新教育の實施に依り社會科、家庭科、自由研究等社會生活についての良識と性格を養おうとする社會科、動き出しそうな黒土、よみが個性を思うまゝに伸ばさせようとする自由研究、以前に變る新教科目に好奇心を擽立てられて、一段々々と上る階段昔を偲び胸の中が熱くなるを感ずる。

第一の教室音樂の自由研究如何にも樂しそうだ。女子一六名男子三名、シロホンを各色の前にじつと先生のお話に耳を傾ける子供達、中には待ち切れずに指を出す子供シロホンの賑い旅律の中に身も心もとろいたい位に引き込まれて、やがて明快な音律でシロホンとピアノの合奏が始まつた。入り音階四分音階、私達にはおよびもしにしか見えない樂譜を易々と讀み、且つ奏する看護の鏡さ、一驚いたとゝろも唯一驚に値した。

次の教室植物園の作り方指花に採集月日、場所及名稱の記入、特に名稱は一先生の子ども新聞まで。顧客を一生懸命勉つて探している。如何にしたら喜しく、永く育ちに願えたらかと苦心し生徒自身の手で作製させる。先生自身、ところ〴〵をすると自然の草花に關心を持つよう。

總合學習等の取扱いも丁寧に、且つ自己が自ら調べたり、休憩時間の配置作製と、それの選擇科目に關心して熟心に學んでいる。かくして授業參觀は終つた。

總じて明るい事、嬉れしそうな事、先生と生徒がいかにも一つのものに融け込んで、少い教材何かと不都合なのを我慢しながら熱心に學ぶ姿、何か暖い感がする。

『意欲ける子供を中にはあるだろうって、そりや當然の備り始めた子供達の事ですからあきる時、いやな時もあるで、けれども皆從いて行こう。

六三制その後の歩み

注目の的社會科實施研究父兄の關心望む

新教育、六、三制施かれてより二年有半その後の歩みは如何に、と去る九月一日午後一行は父兄側の最高熱を打診してみる。新教育と言うも一朝夕に徹底を知るは、不可能なるも、その一片たりと雖ども知る事の必要性を痛感し、ここに試みた一例である。百日間は元より子供會同組合の設置、自由研究に加うるグループ學習等々記者一行には新しい事ばかり、子供の研究發表に關連えた明るい顔、個性の發見に努力い、それを如何に伸ばすかに研究を重ねて行く教師、これら教師の背後の努力に依り、生徒は何處となく伸び〳〵とした明るい空氣の中に一つ又一つと物日本を築く國の礎石は日々積まれているのである。それにしても感に無きまで良石を積むとするには、要もす良き資具、設備の最少限の必要性は避けられない事實となりつゝある。又學校に於て新教育と如何に叫べども、家庭に於て舊態依然であつては、その効果大なりとしない。それには父兄の關心を一般と深めると共に今後に殘された生活の改善向上に努力を傾注しなければならない。以下は當日の記録である

時　朝部

かれそうであつた、自由研究の時間は生徒の好みに應じて授業をするので、前と違つて技術的には先生方は相當お苦勞だろうと思います。しかし新しい教育方法も表だけを模倣いたのでは云えない点も多々ある點に感ずる。

職員會の傍聽を許される儘に

授業參觀を終えて午後四時職員會を傍聽す

議題　九月の行事について
珠算大會　本校會、研究授業
遠足の日程　校庭運動會と會

議は一時間に亘つて繰り返げられて、如何にしたら効果を大ならしめるか　先生中心主義から生徒中心主義の方向に轉じて來ている事が伺われた中小學校合同校歌運動會は最も適つた時、所謂夏休み過ぎ、否か、校歌の欠少が問題となり、はた又食糧事情父兄の關連等合せ考えて結局合同で行う事に一決す。

先生方との座談會

イ、自由研究に就て

個性の伸長が目的の先生の助言によつて自由に科目を撰擇し、思う儘に勉強をします今までは、ゆがめられた教育の位置等各々それ〴〵に書き乍ら、先生と生徒がいかにもよいように工夫し、先生を額らないとか、子供が積極的にやろうと絶えず創造的意志を働かせるとか、めらずしも水彩畫でなく鉛筆、クレヨン等自由に畫かせているとのお話であつた。今も眠しつぶさ、れそうな天井、汚い板壁、腰掛一つない、唯疊合と若干の塑像があるのみ、こゝで藝術家の卵がうまく育つだろうか心中ひそかに心配しつゝ教室を出る。工作の設備も同じこものは設備の不完全。

完全とまではいかなくも、教科材料、施所位は、學校ばかりではない、農村の施設まもによい生活をうだけに精一杯の今の施設施設として見れば、それも致し方のない事だろうか、出來得る限り努力の方の御苦勞が思いやられる。

鎭六時間目五、六年生の社會科の自由研究、案外少しも手を入れそとしても先生

供の個性がはつきりと型づけられて行くだろうか、その長所を充分發揮し得る環境の得られるよう、成して一個の社會人になつた時、所謂夏休み過ぎ、否か、校歌の欠少が問題となり、はた又食糧事情父兄の關連等合せ考えて結局合同で行う事に一決す。

ロ、なぜ映畫鑑賞や兒童劇を上演するか

日から入る知識は相當に効果があり取り入れて居ります劇等に關連の教材調べの中にありまして、それを上演させまして、それによつて言葉の表現方法を學び、標準語を使い、子供自身の持つ本能的な表現感、如何にしたら劇中の人物になりきれるかその工夫、創意に努める力、及舞台裝置等自ら体驗しつゝ學ぶ、とこう点をねらつて居るのです。

唯各種團体でする映畫、劇等なるたけ社會性のある物を取り入れて貰い度いと、でない外に於て、社會に貢獻し得るものと直觀的に見て居るんです。

ハ、子供達の人權について

この事は家庭にも關係がありますが、制裁等も体罰等子供の自由性を無視して消極的に、一つの線に強引にしたが現在では出來るだけ消極的に、自分でその非を悟らせるようにし、休憩は絶對加えない様にして居ますが、子供によつて言いかたをかえなければ解らない生徒があります。そこは先生の技術的な面になりますが

例えば生徒の背に手をかけつゝあり、長師附屬小學校でさえ理想的なものは得られないとその苦心を漏らして居られる。

◎グループ學習

新教育にはグループ學習が取り入れられて、色々な机の並べ方をし、五、六名乃至十名或は二、三名づゝになつて効率をする協同精神を養う。團体的社會通念（殊に農村に於て）として存する現在に於て！

しかし反面女子を家庭科に入れたがる母姉の考えも無事にする事は出來ない、國家全体乃至子供自身を考えた時、その伸びる力、内にある最高の

◎運　動

〃今は野球が盛ですが一つの物、野球にばかり熱中させずに季節々々に應えて行く、所謂シーズン制を取り入れて行き度いと思います。御家庭でも出來るだけ協力をお願いします〃

兒童劇を上演するか

映畫鑑賞や

なぜ

ロ、

協力を望む

父兄に

ニ、

積極的たれ

と

教育委員會よもつ

へ、

教育委員會よもつ

記者〃本村にも教育委員會が設置されていますがそれに關して何か御意見は〃と先生に問うてみたが、明快な回答を得られなかつたのは殘念だつた。思うに教育委員會は何の目的では設置せられているだろうか、本村民で其の存在を關知せざるもの少しとしないだろうか、學校、村當局の中に立つて、先生をして充分教育に力を打ち込める態勢にして上げる事は焦眉の急務と思われる。六、三制をもつと皆まるものにする爲には、先ず第一子供に關した面に於よび全般の施設を向けて然る後勉強に關心して子供が、家へ歸つて直ぐ机の前をとり行つて來とか、何をしろとか云いたい、子供は子供なりに遊びたい事、やり度い事もあるから、そこは子供の人格を認めて貰わなければ、子供の氣分が家庭へ入ると全部こわされるんです〃と先生

記者〃それでは父兄會等どうしても子供の帰りを待つて云いつける機になつてしまうんです。いけない事だと思いつゝも、父母は次の仕事だからという事もあるんですね〃そこのかね合いはむづかしいですね〃とポツリ洩らす。

結びて父兄は子供を學校へ任せきりにしすぎはしないか、特に年齢が大きくなればなる程そう云つた傾向が多くなる

（一面より續く）

勉學に越した向學の熱意と奮氣に燃える生徒達が休憩時とみえ三々五々としてもやまの話に花を咲せている。廊下内外る所に夏休中に探究、調査されたあらゆる研究物を活發にするため文化部、保健部、体育部の五部に別け各々がたん練し練習している事を聞きたのもしく新鮮味を感じた。

學級新聞は文化部が受もちクラスの皆から原稿をつのつて編集し、生活部では統計、校舎内の清潔、整理等積極的に動いている事が察知出來たふと通りかゝりの二年生の女生徒に一學校面白い所と聞くと一面白いだけと好きな勉強ときらいな勉強がある」と、はにかみながら答えてくれる正にいつわらざる本音か？くして記者達は先生と生徒達が、あい〳〵たる雰囲氣の中で元氣な勉强しているのをうらやましく思い、はやる心をおさえ、先生をにらみ〳〵お開きした。

もつとほしい時間

記者　新しい勉強の仕方を見せていただきましてもうれしく思いました。

先生　そうですか、新教育と云つても一時間や二時間位習になつただけではよくわかりにならないでしょうが御感取入られた條項、地理、歴史の總合した社會科の時間であく强調的に勉强している學習制度等を研究し勉强しておら時々先生のユーモアが室内の空氣を一層明るくさせる。黒板が前と後ろにあるのには驚く後ろまるは　恐らく生徒用であろう。學級新聞原稿募集、標除整理名簿、其の他種々な練習などが眼然とはられ記憶達を感じさせる。休憩時を利用して生徒等にいろ〳〵と質問を試みた。

生徒の聲

現在、六、七人位のグループに別れて種々な科目について研究し發表しているそうだそして學校當局を活發にするため文化部、保健部、体育部節行部、廣報部の五部に別け各々がたん練し活動している事を聞きたのもしく新鮮味を感じた。

學級新聞は文化部が受もちクラスの皆から原稿をつのつて編集し、生活部では統計、校舎内の清潔、整理等積極的に動いている事が察知出來たふと通りかゝりの二年生の女生徒に一學校面白い所と聞くと一面白いだけと好きな勉强ときらいな勉强がある」と、

記者　生徒の研究心が强いと思われるんですが。

先生　そうですか、自主的にやる事が面白くなつてくるんです。特に私達は個性をのばすと云う面に重点をおいているので、智能檢査其の他個々の實態調査に基ずいて一人々々のもつている能力を充分に伸ばすべく指導の方針をたてております。

記者　學級制より父兄側に對し得るか又個性發見に細い觀察と注意が拂われておられる先生方の苦心の點が強く感じられます。

先生　それに會話等に關くんですが、土曜日の計畫や今まで行つて來た事に對する反省をお互に發表しあいます。

先生　生徒達を本當に自主的に動いています。學校運營にも生徒を參加させ、先生と生徒が渾然一体となつて行つております。

記者　六、三制が布かれて二年半になりますが御感想はどうですか。

先生　經費の面で容易ではありませんが、いろ〳〵の備品を整わず小學校と共同で使用しておる狀態です。

記者　校舍新築の時期即ちの施設會社が來た來ていないと聞いておりますが

先生　三十万圓と聞いましたが全然來ていません。校舍は建つたが設備が整わないのが殘念です。

現實に立脚した新教育

記者　從來の教育と現在の教育をお聞かせ下さい。

先生　從來の教育は何にか遊いものをみつめて、今直に役立なくとも將來に役立つ事を勉强して參つたのですが、現在の教育は直にわれ〳〵の生活に役立つ事、即ち實生活と容易をよく察してやらなければなりません。グループマッチしたものを勉强し其の人の個性を生かし立派な社會人を養成する事が主眼点です。

記者　男女共學になり風紀はどうですか。

先生　共學になつてお互の尊敬心が强くなり、服裝にも注意し皆親心に勉强する様になりました。今迄共學でなかつたため異性に對する好奇心がありそれがかえつて風紀を亂したんですが共學になつて風紀問題は起らないです。

記者　學校側より父兄側に對し得るか又個性發見に細い觀察と注意が拂われておられる先生方の苦心の點が强く感じられます。

先生　そうですね父兄の皆様にもつと教育に對して關心を持つていただき度いですね、五日制になつたから土曜日は仕事に使うと云う事なく復習、豫習等に向けてもらい度いです。今迄の事を實生活に反映させる様に考えてもらい度いです。

先生は子供の土曜日に對しての様に樂觀し父兄の反省をうながす。

先生　今各部落に圖書館があります。あの中に子供達のみる本や教習等を備えてもらい度いと思うのですが

記者　いゝ事ですな、しかし問題は經費として今の所困難だと思います。

先生　そうですね、何を行うにも經費が先決でして、教育費等もつと〳〵たくさんに欲しいですが、五ヶ村でもこの村が一番低い様です。

なんと云うなげかわしき事であろう。大國な學校豫算が五ケ村で最低だとは諸先生の心情を察すると共に村當局の無理解を痛感する。

生徒中心の子供銀行

先生との對談もつといろ〳〵お聞きしたかつたが時間の都合上打ちきつて、子供銀行を見せていたゞくため階上に案内された。これはあくまで生徒中心で自主的に行つているとの事、組長、理事等皆クラスから選出されており、生まれてまだ日が淺いため勉强にのらないがすべて先生が行つと云う事に大きな重點をおいておられる。一回に少くない時で三千圓、多い時で六千圓位は集りそうだ現在七万五千圓位あるそうだ

教育は金額問題で

記者　良い雨でしたなあ、お天氣はまだ上りさうもない様ですが幸い農も出ず一安心と言う所ですね。

今日は「教育に關して」時報部より皆さんの御意見をおうかがいに參つたんですが、まず六、三制と言つた新しい教育法にもとまどお宅の御子さんは勉强なされておられるのならがすべて先生が行つと云う事に大きな重點をおいておられる。一回に少くない時で三千圓、多い時で六千圓位は集りそうだ現在七万五千圓位あるそうだ

秋の日は早や西の山にかかり、鳥がねぐらを指してかえる頃。記者達は新しきものに觸れた喜びと感謝をもつて門を辭したが、殘暑が少くないとはげかれた先生の面影の印象的であつた。今こそ新しい方向に向つて進みつゝある教育を停滯させる事なく充分に發展、成長させるため、平和日本の建設に努力いたしやうと子供達の手先の動きを見つめながら、記者達はこの子供達が一人前になつたらと、いろ〳〵な思いが頭の中をかけめぐる。

父兄に意見

をもとめて

トウモロコシの葉は枯れカサカサ音をたてB組が續いたあかさびた豆畑、百姓はどんなに雨を待ちわびたことだろう、雨乞の婆さん火が百姓のたくましい赤い顔を照らした夜、それから十日位過ぎてからキティ台風により雨が降つた。「千曲川が氾濫した」そうだ「大雨が一日降つただけで所々えぐり取られ」そんな會話を耳にしつゝまだ晴上らぬ空を眺めながら「教育に關して」父兄に意見をもとめたく紅一点をえた本紙記者は村に出た

記者がとびこんだ場所は村の經濟機關A、都合良くT氏もB氏もおられた、心をきめて大きな問題をなげかけた。

T「そうですね—具体的に言つていたゞけ何とかお答え出來ると思いますが…」しばし考えられて、T「新教育となると相當變つた点もあり學校の專門家でなければ仲々解らないですが教育と言う事には私も無關心であつてはならないと考えています。まあ六、三制教育は法文の上では出來たが實際には資材とかその他のものが不足して思う様に行かない点があるではないでしょうかなあ」

記者「お聞する所に依りますと先生方も相當無理をなされているとかきますが豫算不足は結局計畫通りに行かない事になりますね」

T「そうですね、以前中學を新部より皆さんの御意見をおうかがいに參つたんですが、まず六、三制と言つた新しい教育法にもとまどお宅の御子さんは勉强なされておられるのならがすべて先生が行つと云う事に大きな重點をおいておられる。一回に少くない時で三千圓、多い時で六千圓位は集りそうだ現在七万五千圓位あるそうだ

記者「B氏さんも言われた様に大な豫算の反面教育豫算はわずか五%とさえ言われ……そんな原因でしょうか？

例えば全國的にみて十一万四千に及ぶ教室不足があり、土間臨下等を使用して居る所もばいで内容の充實、完備は思う様に行かないですね」

記者「T氏さんのお宅で學校へ行かれている方は何年生になられておられるでしょうか」

T氏の表情には聊乏化しつゝあるわが村の經濟を一身に背負うなやみがみられた、あくまでおだやかさを失わぬT氏、少しく微笑、T「はアまだわしら家では學校は終りやした、今迄Yえつとめていた息子が又、學校へ出てエなんていゝやしてなあこまりやしたわい」、記者「あゝそうでしたか……」

若妻にゆずり力が……

記者はT氏をみつめた、係をみる眼の氏だった。

T「その点Bさんは子供さんもおられさんでおゆずりしやしょう」記者「Bさん失物ですが學校へ出られている方は中學の方ですか？」

B「いや小學校です、今もT先生さんから色々お話しがあつたのですが教育豫算の減少等に依り殆ど殘に教育が出來ない現狀ですな、學童に對しては教材も有能な人をおき度いし施設も完備させ度いと熱しも思つていますんですが教科書は過去のものとはまつたく異つていますね、紙の質が惡いし」記者「上級學校へ進ませることについては」

T氏は村民に根をおろしきつていないと言い、B氏はまき切とか他の仕事を手傳う程用きゝ的な感がある。新教育について學校はPTAと良く連絡をもち村民に參觀させるべく考えて行くべきだと思つています。新教育については學童小學校合同で校舎を使用している關係上校庭の狹い事が問題とされているが出來得れば一日も早く擴げてやり度いものですなあ」

PTAについては質問に、T氏は村民に根をおろしきつていないと言い、B氏はまき切とか他の仕事を手傳う程用きゝ的な感がある。新教育について學校はPTAと良く連絡をもち村民に參觀させるべく考えて行くべきだと思つています。新教育については學童小學校合同で校舎を使用している關係上校庭の狹い事が問題とされているが出來得れば一日も早く擴げてやり度いものですなあ」

相當あると聞きますが、二部教育をしている學校は一つの附近にもある様ですね」

B「何と言つても教育の生命を完全に保證し生活に資する學童に伸び〳〵と勉强させる學童に伸び〳〵と勉强させるのです。教育費全額國庫負擔は必要です」、記者のペンは止まらず話が低くつゝかうんだあの山のN、泥濘が記者をさえぎる障害だつた、あの坂道を裸足の學童がのぼる姿—感念だ—ふと出る疑問者はつとした。わが村の農業者よ如何にすべきか

○部落のK氏宅を訪れる記者—Kさんは出圃をどの位おやりでしょうか」、來意を告げて—

K「わしら家じや二千八百ばかりですがなんとかオホンショウでしてやりきれやせん」、記者「そうすると農家として西蒲田の中位と言う所ですね學校は幾人行かれておりやしようか？」

K「中學一人小學校二人位ですが、中學へ行つている息子は陸上の選手だとか話としてみればスパイク代用の運動靴位はこしらえてやらなければならねえし、仲々樂じやけんせん」、苦しい經濟子に對する愛情、板ばさみの心境を語る、小雨の降る外の新下自轉車が賑やかを一しきりしてほつねんとしていた。

記者「上級學校へ進ませることについては？」

K「勉强はさせ度い、子供は多いの能力に應じて、お父さんの様な百姓にしてやるのも可愛いと思つているので場合によると休がもう一日か二日位余分ほしい感を氣がする時があります。西瓜

ルを踏む、○部落の小道は泥道、雨が降ればきしむ

○部落は記者C領の指揮に從う、泥道、教育、關係ありそなや、大いにあり

景も農作に富む土に根を下した教育に關しての聲、それに赤ネンドの山積牛里のN部落だ、立ぎり振かえつた、N部落うす暗が低くつゝむかうんだあの山のN、泥濘が記者をさえぎる障害だつた、あの坂道を裸足の學童がのぼる姿—感念だ—ふと出る疑問者はつとした。わが村の農業者よ如何にすべきか

○部落のK氏宅を訪れる記者—Kさんは出圃をどの位おやりでしょうか」、來意を告げて—

K「わしら家じや二千八百ばかりですがなんとかオホンショウでしてやりきれやせん」、記者「そうすると農家として西蒲田の中位と言う所ですね學校は幾人行かれておりやしようか？」

K「中學一人小學校二人位ですが、中學へ行つている息子は陸上の選手だとか話としてみればスパイク代用の運動靴位はこしらえてやらなければならねえし、仲々樂じやけんせん」、苦しい經濟子に對する愛情、板ばさみの心境を語る、小雨の降る外の新下自轉車が賑やかを一しきりしてほつねんとしていた。

記者「上級學校へ進ませることについては？」

K「勉强はさせ度い、子供は多いの能力に應じて、お父さんの様な百姓にしてやるのも可愛いと思つているので場合によると休がもう一日か二日位余分ほしい感を氣がする時があります。西瓜

（三面へ續く）

勉强はさせ度い

ラジオの農務とは異つて、はつきりしない空模様、Aを辭して次はO部落に向らべく打合せた記者は自轉車のペタ

（二面より續く）

の時なぞは一人前にやりますからねエ」

尚Kさんは記者の映畫やマンガの子供に對する影響等について、左の樣な見解をよせた

K「そうですね、一時マンガ等がはやりやしてなあ、中には子供に惡い影響をあたえるものが相當あり、映畫にしてみても子供の爲になるものがほしいです」

「教育に關してKさんも言われる樣に單に學校、父兄のみの問題でなくこうした客觀性と切斷出來ぬ通がりをもつものだと感じた

一ケ月に一度青年團等に依つてなされる映畫もその大部分は觀る人に健全な娯樂としてものではない、學童に及ぼす影響は青年にも增して良くない形となつてあらわれてくるであろう

ある人曰く

「戰爭中は皆日本武尊とか源義經とか、とうした感話マンガを時の支配者は採用し、流布した樣に、後進青年の宣傳の爲に利用された點について否定出來ない

すなわち外國の土地と人民を見にしてその根を植つけそのにくしみを侵略戰爭にむけた、桃太郎の手段が時の支配者の戰爭哲學だつた 今形は變つているが內容において同じものがある エコチズム グロテイクスな映畫難話がそれだ、國民改鍛である

ターザンなぞも子供が現實を探究することをさまたげ超自然的なものにあこがれをもたせる結果になる すなわち青少年の不良化に大きな役割をはたしていると言つても過言ではない

子供ばかりでなしに青年や婦人の場合も同じだ 實に人間性に富む民族文化の發展の爲に青年團等に申譯となりなしすゝめるべきだ」と

父兄S氏

「老いた緣と」言つた感じだつたあの日照の日をおもうと慈雨を受け光る緣は美しさを增した樣な……」

村道を記者團の自轉車が行く、子澤山、そして富農なりS氏宅は村はずれ

翻雨がほゝに冷たくふる廣い屋しき密生する樹木はS氏宅をおゝう

一町一反步を越す耕地に最新の變動に應えて桑苗一反步すべて家のみで片付けるか「助」には驚愕も一〇〇位もやつたが今は少しですわ」記者の問に、「三〇ばかり」ぼつぞり記者「お忙しいでしようなあ」S「いや何間なもんですは、廣い額は聽明な氏の象徵だ。學級毎に首席をしめて上級學校に進學させ

御寄附御禮

一金五百圓也

齋藤かず子殿

（在東京手藝出身）

一金五百圓也

山極平五郎殿

（在東京手藝出身）

右特別義捐金として御寄附下さいました

紙上を持つて厚く御禮申し上げます

西鹽田青年團

ている。A團は青年團の幹部高等學校二名小學校二名

記者「いろいろ御ちがいも致し度いんですが、最初に學校へ出られておられる方の家庭の日常について、尚新しい教育の方法に對しての御意見を……」S「五日制と言うものがあるんだが大日の勉强だか知らぬとかS氏は五日制について先ず疑問をもたれた。

新教育が社會科中心となつた關係學校外實習の時間を多くしたと言うことではながら子供の出來る仕事を與えて置く樣にしていますが、山羊とか兎とか飼える樣です。學校からの宿題はべつに言わなくとも何をおいてもやるべきだ。

教育

「私達は現在公然と考えていることを言わぬ狀態にあります。自主性がなくなつていると言つても過言ではありません。

世界的の趨勢に於ける資本家本位の產業合理化は、大量破首、工場閉鎖、澁大な失業者があふれ、ファッショ化の手段です。これは人民奴隸化の手段です。

獨占資本のみが莫大な資本の蓄積をするためにものもありません。直接に間接に稅金はとられ、公共事業費、教育費は削減して地方負擔にするだから農家の人達をおたじ際に經濟的に壓迫されて來ています。教員の給料の平均賃金の低下です。教員のみで生活を立て行くことは實際に不可能です」

ある教員の記者に語つた言葉だつた、わが村にはたして教員がいるだろうか。

先生よ强くなれ、先生は叫ぶ

教育明暗さまざま

たのしい小道

いつも通るこの小道

たのしい小道だ、一人でも通る時も、みんなで通る時も

○

たんぽゝが咲いたり

すみれが咲いたり、名はしらぬが、きれいな花が咲いたり

○

をやこんな花が

いつも通つても、いつもたのしい、このこみち

「先生他ちつともたのしくねエわい」それはお前の心がけが惡いからだ

この兒童も渡ほんたのしい氣持であつたろう。

しかしある時は惡しい小道獨立しい小道、さびしい小道に違いない。小道はたのしいと言い花と言えば美しいと言い春と言えばたのしいと言い夜と言えば何の別なく美しいと言う譯はナ

こんな場合先生はなんと答えるだろう「教育場合による」と人類の憧憬もよういに引おこす「教育」 完

主食類盜難豫防に就て

證據において物々幸苦の結果收穫した主食類（米、麥、大豆等）を米どろぼうのために、何れかに持運ばれたという被害をうけられた農家の方の心中を思い、警察は日夜を分たず犯人の發見に努力をつゞけておりますが、退りもある警察官のみではとうてい防犯の全きを期することは不可能でありますから、村內の皆樣の御支援、御協力をお願いするとともに特に主食類の盜難防止策として次のような點に注意していただきたい次第です。

一、盜難豫防の方法

(イ)外部からの侵入を防ぐため戶締りをよくする、特に窓、大豆等は錠のある物置か土藏に保管しておく

(ロ)土藏や物置のない農家は住宅內の押から見えない安全な場所に保管する

(ハ)留守にする場合は近所の人（子供でもよい）に見廻りを賴んでおく

(ニ)買出人や物賣りで家の內部や間取を見廻す者があつたら警戒するとともにその人の背の高さ、顏、年令、着衣、何を穿いているか、その色等をおぼえておき、何か特徵があつたらそれを特に注意しておく、又どうも怪しいと思つたら駐在所へしらせる

二、盜難にあつたとき

(イ)できるだけ早く駐在所か本署へしらせる。もし駐在所が不在であつたら役場へ通報して近くの駐在所か本署へしらせてもらう。

(ロ)とられたところは警察官が行くまでそのままにしておく。

(ハ)盜難前後に一見不審な人物を

家の廻りをうろついていたもの

夜

家の中をのぞいたり又大きな荷物を運ぶ者等

を見たり又見たということをきいたりしたら駐在所へこまかくしらせる

小縣地區警察署管內の一月から七月までの犯罪の件數は九十件で、竊刑にすると九件 神科、中鹽田

八件 滋野

七件 東鹽田、長、神川

五件 鹽澤、西鹽田、泉田

四件 室賀、湖里、和、鹽域、仿陽

三件 本原

二件 鹽里、青木

一件 鹽尻

○件 別所、川邊

役場

公民館（役場）使用心得

一、公民館を使用せんとする時は豫め係員に届出をなし所定の手續を經ること。

一、集合は勿論ご後は火氣を消し會場を整理すること。

一、新築及び實費料の實費辨償をせしむることあること。

一、集合に於て相互に對し失禮を與えたる時は、責任者その實を負うこと。

新農地委員會會長決る

村田延協議時間正に十九時間

西鹽

第一回の八月三十日會議は四名の欠員のまゝ六ケ本會議は四名の欠員のまゝ六ケ日會議は本會議で無記名投票の形を以て金澤重威氏を

く、協議會の形を持つて午後三時半散會の形を持つて午後三時半散會の宣言の下、兩團体委員の話合は二時間餘をきわめたが、つに來た、本會議新農地委員會長に宮澤喜十郎氏を互選し、副會長の選出に入つたが、一致の中に決まらず、遂に一日休會して、翌三十一日午前十時より再會することとなつた

第二回の九月六日本會議で無記名投票の形を以て金澤重威氏を會長に、副會長の選出に入つたが、兩團体委員の折衝も折惡しく休會續いて九月六日又も協議會の宣言の下、兩團体委員の話合は二時間餘をきわめたが、つに來た、本會議新農地委員會長に宮澤喜十郎氏を互選し、副會長の選出に入つたが、一致の中に決まらず、遂に一日休會して、翌三十一日午前十時より再會することとなつた

第二回の九月六日本會議で無記名投票の形を以て金澤重威氏を會長に、副會長の選出に入つたが、兩團体委員の折衝も折惡しく休會續いて九月六日又も協議會の宣言の下、兩團体委員の話合は二時間餘をきわめたが、つに來た、本會議新農地委員會長に宮澤喜十郎氏を互選し、副會長の選出に入つたが、一致の中に決まらず、遂に一日休會して、翌三十一日午前十時より再會することとなつた

新農地委員會會長決る

村田延協議時間正に十九時間

西鹽

第一回の八月三十日會議は四名の欠員のまゝ六ケ本會議は四名の欠員のまゝ六ケ日會議は本會議で無記名投票の形を以て金澤重威氏を會長に、副會長の選出に入つたが、兩團体委員の折衝も折惡しく休會續いて九月六日又も協議會の宣言の下、兩團体委員の話合は二時間餘をきわめたが、つに來た、本會議新農地委員會長に宮澤喜十郎氏を互選し、副會長の選出に入つたが、一致の中に決まらず、遂に一日休會して、翌三十一日午前十時より再會することとなつた

由も堂々と退場する、續いて本會議は四名の欠員のまゝ六ケ日會議は本會議で無記名投票の形を以て金澤重威氏を會長に、副會長の選出に入つたが、兩團体委員の折衝も折惡しく休會續いて九月六日又も協議會の宣言の下、兩團体委員の話合は二時間餘をきわめたが、つに來た、本會議新農地委員會長に宮澤喜十郎氏を互選し、副會長の選出に入つたが、一致の中に決まらず、遂に一日休會して、翌三十一日午前十時より再會することとなつた

第二回新農地委員會傍聽記

九月六日第二回新農地委員會の司會の下前會の續きである會長及副會長の選出の問題に付て各委員の緊張の中に協議は進められて總說通過で副會長の選出に入つたが、兩團体より二名宛の委員の選出を要求したが、兩團体より二名宛の委員の選出を要求したが、兩團体より二名宛の委員の選出を要求した

公民館に望む

手塚上堀口婦人会

西蓮田時報第二十八號掲載の公民館世論調査について上堀口婦人會は会員三十名が席の下に世論調査を致しました。四月以來今會でしたの不満な點の色々と思われる様な點の色も聞かに充實で参集致しました。協議が熟つてから投打式に世論調査の件を提案致し、日頃胸にある處を話合つてもらつたものです。

此の暑夏の毎日を實兒に、保健、福生、炊事に作業に日々くるしい多忙の中に酷暑と闘つて居る家庭婦人の、意見ですから、至つて幼稚なものと思いますが、はんとに多忙な主婦等の聲より農村の婦人は、何を公民館に望んでいるか、意見に幼稚でも関實なものもある事を感じました。

開館以來まだ月浅く館の運營や事業、機構等について何かと不満を感じます。殊に婦人は依存心が強く、批判が乏しく昔の古い型から抜け切れないのです。

婦的に中心は『公民館が出來るか』さえ分らぬ會員が少なからずある事です。此の依存心を捨て、批判力を培う点に於て、公民館のおもな借りたい點と思います。

もう少し婦人が社會的な開眼をしない限り、村の向上も箱れないことではないでしょうか。健全な子弟の家庭教育があつてこそ、明るい社會が開成され平和を導くことが出來ると思います。古來より『茄子』の木には『茄子』瓜の蔓には瓜しかならぬと言われる如く、『彼の母親なんだから』と言う言葉を捨てるには、彼の白い花を赤インクを吸わせて、赤い花を咲かせる様な現象を母親の教養に依つて新らしい時代に、呼應出來る様になつてこそ明るくて、亦住み良い村を作ることが出來ると思います。

先づ農村の向上は女性の社會的に開眼してこそと云う聲があちこちから耳に聞えて來ますが、公民館の機能を婦人層へ注いで頂きたいと痛感致しました。公民館の運營委員の改選期に、小會ではありますが、婦々協力し合つて興村の一端を擔うべく努力致したいと思います。

以上主なものを擧げます

一、公民館役職員について

一、教育委員會を速やかにつくり、社會教育に理解ある人を選んでもらい度い。

（多忙な公職に居ない人を）

一、講習の貸出しについて

一、時期をと公民館が中心となつて編成に取りかかつたら如何

一、公民館講師等傭しい婦人の教養を高め、農村の再建の人物を養成する事、（十一月号）

三、役員會を開て他町村の優良公民館を視察せしたき事

（冬　夏農休時だけでも學校のミシンを使用に向けて貰うのもよい）

一、機織機關について

備品等で夏期は一カ月一回位レコードコンサートを開してもらいたい。

盆踊り等も全村的に盛大に催し、古いものばかりでなく、スクエヤーダンス位取入れ、進化的に開いたらと思う。村民運動會も盛大に行い、主に健康狀態の悪い婦人層に關して有事をして貰いたい。

以上の様な貴意見が簡單直に出ました。便宜上一括して提出致します。

國民健康保險について

健康保險保險については五月、六月、七月、八月の時報に掲載しましたからすでに御承知の事と存じますが、本村においては昨年四月より一部休止致しておりましたが、去る九月一日より事業を再開致しました。

昨年八月に國民健康保險法が改正せられ從來の任意加入から强制加入となり、本人の自由意志で入る、入らないをきめる事が出來ず、この村に居住する者は一律に國民健康保險の被保險者となり、又健康保險（醫療）及び共濟組合に加入していても、その家族は全部國民健康保險の被保險者となります。

◎ 次に健康保險の被扶養者が國民健康保險の被保險者である場合の受診方法及取扱について御説明申上げます。

健康保險の被扶養者とは家族被養者の給付を受ける者を言います。

國民健康保險の療養擔當者（醫師）であり同時に健康保險の保險醫である醫師の治療を受ける場合は健康保險の被保險者證（受診證）と國民健康保險の受診證を同時に醫師へ提出して戴く事になつてお揃う事を要せず、被保險者は氣輕に治療を受ける事が出來る譯であります。つまり兩方の受診證を提出すれば健康保險の給付（元證）と國民健康保險の給付の兩方が受けられる事になります。

保險料に就て

保險料は國民健康保險の一番重要な收入でありまして、この保險料は各自の所得に應じて公平に負擔して戴く事になつております。この村では保險料を次の三種類にわけてあります。

1、等級割保險料＝これは村民税の納付額を基準として一等級から三十等級にわけてあります（次號掲載）

2、人員割保險料＝これは毎月一日現在の被保險者の總數に對して、一人當り月割三圓の割合によつて納付する事になつております。

保險料の納付義務者はその世帶の世帶主であります。

保險料は毎月、月末までに納付する事になつておりますもし滯納すれば滯納處分をされますから必ず期日迄に納付する樣にお願い致します。

國民健康保險は前に述べた通り本人の意志でできる事が出來ないのでありますから、例を入る意志がなくても保險料は納付しなければならないのであります。

配給臨務に關しての御知せ

昭和二十四年度配給物資の割當及配給狀況に就て

本村に關當並部落別配給狀況は次の通りです

| | 綿絲 | 綿織物 | 足袋 | 地下タビ | 自轉車ヤヘ | 自轉車ヤヘ | 健康ヘルメット | 健康ヘルメット | 健康ヘルメット

西塩田時報

第31號

發行人 春原秀登
編集人 竹下義忠
長野縣小縣郡西鹽田村手塚
發行所 西鹽田青年團
上田市馬場町
印刷所 秀信社

討論會

向上を目指す婦人の聲 ほしい男性の理解

去る十月二日夜、婦人のみの討論会を時報部主催にて開いた。議題は『旧家族制度と婦人の現在』で別に目新しい問題を取上げて討論したわけでもなく、寧ろ今までに論じ盡されたものを再度取上げたに過ぎないと言える。然しこれら諸論が實現の域を脱し得ず、停頓の狀態にある物少なしとしない、さればこれが素因を追究し以つて実現せんとする時ばその論旨を甦らせんとするの要を感じ當討論會を盡した次第である。

當夜は談笑、爆笑の裡に眞劍の空氣を漂わせて三時間半に亘り討論された、その要旨左の通り。（討論会の運び方に就いて正式にあらず）

議題『舊家族制度と婦人の現在』

婦——婦人會員
青——女子青年團員
議長記錄——時報部員

生活の合理化は

議長　終戰後男女同權とか女性解放とか叫ばれて居りますが、私達村の現況は如何でしようか参政權を與えられてもそれをほんとに自分のものとして選擧の時等有効に使用しているでしようか、解放されたとは言え自由な時間を作つて樂しみ且つ勉强するにはどんな風にしたらよいでしようか、台所の合理化、婦人教育、或いは衣服娯樂等の面について忌憚ない御討議をお願い致します。それでは台所の合理化について。

青年　共同炊事、農繁期の保育所設備を設けたら良いと思います。

議長　今迄農村は特に家から强いられて勞働して來た向があつたではないでしようか。

婦人　議長さんより强いられてと申されましたが決してそんな事はないと思いますね、一本主義で來たのであるから家に强いられては働いていない自主的にやつて行つたら仕事が面白くやつて行けるからだと思います

青年　傳統的に進んで來た今迄の考えを根本的に打破して一歩進んだ科学的な面に頭を入れ合理的に行う事に力をそゝぐ可きだと思います。

婦人　私疎開して來まして近所の冠婚葬祭等の時あまりに大がかりなのに驚きました。あんな事も個人の力では何にもなりませんから團体、部落等、大きな力を持つて改革して貰いたいと思います。

冠婚葬祭は如何に

議長　先程冠婚葬祭の事が出ましたからそれについて何か伺いましよう。

婦人　結婚簡素化については調度品には制限出來ないが飲食物は經濟に出來ると思います。

青年　調度品には簡素は難しいが飲食物には制限出來ると思いますが、自發的に簡素化をして自分の娘をやれるかどうかお母さん方にお聞きしたいと思います。

婦人　個人の力では難しいと思います。

青年　經濟が急迫して來れば自然に簡素化されて來ると思います。

青年　一足飛にやりたがらずだん〳〵やつて行くべきです極端には進まないと思います簡素化の方に持つて行く事が望まれますね。

青年　今迄も簡素化が出來るあたり迄來ましたが中途で止めになつています。

婦人　現在の結婚式等本質的に改革すべきであると思います。

青年　一生に一度のあの高島田は傳統的に美德、美しいとされて來ていますから着物等は村部落で用意しておいたらいゝと思います。

婦人　英國では最近保險法が改正になつて医療費は全部無料になつた。そこでアフリカの王様がロンドンへ歯の治療に出かけて行つたその紛裝たるや金の冠に金の靴をはいた服裝で裝飾した姿はあの島田を結つて行かれる娘さんの姿と同じ事だと思います。

青年　簡素化はお母さん方より行う可きだと思います。

青年　物質的な結婚でなく本人同志の結婚でなければならない。

婦人　今迄も物質ばかりの結婚ではない私等本當にきわどい所をやつて來ました。『笑声』—見合等と言う事は勿論なく全々知らない所へ來て了つたわけです。

青年　本人同志の結婚、人間對人間の結婚であると考えるべきです。

婦人　人と人との結合が一番よいと思います。

青年　飲食物を經濟にして當時者同志の意義ある方面へ費用をかける。例えば新婚旅行に行くとか生活に不自由のない樣衣服その他にかける樣したいものです

婦人　各家の收入の何割ときめそれに應じて式を擧げるべきだと思います。

青年　それも良い事ですが虚榮嫉妬のある限り難しいと思はれます。

婦人　着物、洋服と兩方ではとても費用がかゝり容易ではありませんどちらか一本にしたらよいと思います。

婦人の教育はどの樣にして

議長　読書する時間は充分ありますか。

婦人　晝の中はほとんとないのですが夜本を讀む時間を作つています。

議長　作り出した時間で充分だと思われますか。

婦人　充分だとは思いません

婦人　私はあり過ぎて比較になりません。

婦人　是非讀みたいものがあれば先に読んで後で掃除なりをばつ〳〵とやつています。

婦人　一寸した時間も読書する樣につとめています。

議長　何うしたら時間を得る事が出來るでしようか。

婦人　経濟面の事情が許されませんから読書したくも出來ません。

青年　經濟が窮迫して來れば読書する時間もないし読書も出來なくなるのですから日常生活だけでも改善させて行き農村自体の方向を新しい型に經営も合理化させて行くべきで、今すぐは困難ですがそれを强く切りぬけて行く事が大切だと思いまず。

議長　若い人は読書する時間は充分ですか。

青年　新聞も充分読めない狀態です。

青年　多忙で時間がないと云いますか。まだくり廻しが下手ですきはあつてもうみ出せないのだと思います。

青村　家は母は理解があつて外へ出る時も何も云いませんが父はだたです。一寸の時間と思つて本を讀んでいても何時迄も読んでいると小言です本當に男性の理解がたりないと思います。

青年　無理に時間を作つて読みたいとは思いません。

議縣　新聞は何處を見て居られますか。雜誌はどんなものを見ていますか。

婦入　三面記事位の所で雜誌はあまり見ないです。

婦人　グループを作つて女性改造、婦人公論、主婦と生活展望、世界とか読んでいますそして其のグループの人達は午後九時になつたら仕事をやめて読書する樣に力めています。

議長　難しい事は有りませんか。

婦人　難しいけれどひろい読みにしています。

婦人　私は子供新聞、婦人料聞、家の光等読んでいます。

子供の教育について

議長　子供の教育についてどうですか。

婦人　大きい子になると手におえないですね、学科も昔と違つて難しくなつていますから見てやる事が出來ません。

農村娯樂

議長　農村娯樂についてはどうですか。

婦人　目で見るよりも仕事をしながら耳で樂しめますから毎日前山の方から聞えますが電蓄あんな樣なものを高い所に設備して村中聞える樣にして頂けば結構だと思います。

婦人ラジオが一番よいと思います。映畫も望まれますが内容は大衆向で修養的なものがほしいと思います。

婦人　男の人達は時々お酒など飲む事が多いのですが婦人は家庭にしばられ忙しく中々そうした機會がないのです。お茶を飲みながらでも文化向上になる樣な事月一度位あつたらよいと思います。

婦人　私達の方は月一度会合しています、文化部とかその役員をきめてやつて居りますがとても面白いですよ。

青年　青年團でも若いものゝ意見かも知れませんがバレーとか、卓球とか、娯樂はあります。けれども月一回位のレコードコンサートがほしいものです。

婦人　若い人達ばかり樂しまないで老人も一緒に樂しむ事の出來る樣な事が望まれます

未だ不理解な男性へ

議長　男性への要求とか不滿がありましたら。

青年　青年團の慰労會等女子が用意し、又片付ける等とんだ慰勞會で尚過労会になるのです、男の人達は勝手で良くないと思います。

婦人　農協婦人結成式を例にして見ても男性の理解がないためおそく來て早く歸る点、若し男性の心からの言葉何年に一度の結成式だ、ゆつくり行つて來いよと言われゝば自然出席する樣にもなるし樂しくその時を過せる樣になると思います。

青年　雨降りには男の人は別所へ行く、隣でお茶をのんで居る、案外のんびりしていますが女の人は着物の補修とかその他仕事に多忙でいるのに自分で一寸動けば出來る事でも是非婦人の手を經る等一体我が儘過きると思います。

青年　そうですね本當に男の人は我が儘ですよ。外での不滿を家へ來て當りちらして。

青年　男尊女卑の観念が强くまだ〳〵虐げられている点が多分にあると思います。もつと女性への理解と共に人格を尊重して頂き度いと思います

婦人　女性と子供を農地より解放す可きだと思います。

青年　それは見解の違いだと思います、一諸に研究してどうしたら生産出來るか位の事望まれるべきだと思います。

青年　一緒に働いて歸つても食事の用意をしなければならない、小さい例を取つて見ればタバコボンを出す事迄やらせる良くないね。

婦人　電化、機械化を多くして農業の改善をし餘裕な時間を生み出して貰う事が一番ですね。

婦人　横暴で我が儘な男性を今日迄育てゝ來たと言う事は或る程度女性の責任ではないでしようか。

青年　どうしても男性の協力を得なければ婦人だけが解放々々とさわいでもだめだと思います。

嫁と姑の折合

議長　嫁と姑について何か。

婦人　嫁とは家の女と書きますね、私は嫁でなく妻で行きたいものです、妻は息子の妻です親には格下げになつて可哀そうですが。『笑声』

婦人　姑はこわいものと思わせられて來た心備へを変えて行けばもつとうまく行くと思います。

青年　娘であれば許される事でも嫁と名付けば許されない点があつた事等どうですか。

婦人　傳統的嫁がらであつたからだと思います。

青年　おれもいじめられたからいじめてやれと云う事はないですか。

婦人　そんな恐しい事は決してないと思いますが人柄に依つて違うでしよう。

青年　今迄の嫁或はすべての点において立上る力を失い諦めた心で過して來たと言う事は多分にあつたと思われますそれは生活能力のない爲であつたからかも知れない。

青年　家庭の風習に合せる爲今迄の悲劇が起つたのだと思いますから改正民法にそうようにするがよいと思います。

青年　姑でなく自分の眞の母として主人ばかりに相談しないで話し合つて行つたら円滿に行くと思います。

青年　嫁に入つても持つて行つた着物で何年も暮さなければならない、子供が出來れば自分の着物で作つてやらねばならない故に、嫁いだ先で仕事着、子供の着物位は作つてもらいたいものです。

青年　生活的や教養方面にかけはなれているから姑の理解が望まれます。

婦人　個々の結合であるから個性を尊重して行けばすべてうまくゆくと思います。どんな小さな家でもバラックでも建てゝ獨立すればこの問題は解消すると思います。

婦人　旧家族制度を破壊しなければこの問題は解消しないそれは今の女子青年の人にわけてもやつて頂き度いと思います。

議長　それでは時間も過ぎましたのでこの辺で打切りたいと思います。皆樣御熱心な御討議主催者側より厚く御礼申し上げます有難度う御座いました。最後に結論として申し上げますと

生活の合理化、台所の改善、傳統的なものから更に一歩進み科学的なもの、合理的なものへ個人の力でなく大きな團体の力でして頂き度い。

冠婚葬祭。

本質的なものを考えて改善でなく改革へ。

本人同志の結婚を重視して結婚式そのものへ費用をかけず結婚後の生活面へかけて行く婦人の教育。

読書の時間はなるべく作る樣にしているが現在の儘では滿足は出來ないがむずかしいものへも目を通して行き度い。

農村娯樂。

村としての電蓄の設置。

映畫等内容の高いものへ。

一月一回位のレコードコンサートがほしい。

無理解な男性へ。

男性の理解が總体的にたりない。

我が儘な点が多分にある。

女性への協力が最も必要。

女性の人格を認めてもらいたい。

嫁と姑。

遠慮せずお互に素直に話し合つて行く。

姑の理解が望ましい。

個性を尊重して貰いたい。

と言う事になるわけです。どうも長時間に亘つて有難度う御座いました。

農協婦人會結成大會開かる

十月一日西塩田農協婦人會が結成された。

三百の婦人のみの會議定刻を一時間超過して齋藤副會長の開會の辭あり議長に福田夫人席につく、農協婦人會結成大會に至る經過報告が武田會

（以下二面へ）

（一面より續き）

長よりあり次に農協總務柳沢氏の規約と說明その大要は農村文化と婦人、都市との比較、生活の合理化、婦人地位の向上、勞働の過重、男子の理解、協同組合運動の推進、産兒制限の研究、目的達成の事業等について

議長より規約案に對して意見發表の要求あり發言なく承認するむね議長の言に滿場默認のうちに決定、農協總務会長に変り役員の承認について、役員案を決定す。

次に柳町夫人より本年事業計畫發表、生活樣式合理化研究農村医療、パンがまの利用、文化部による視察、フランスシシューの內職について强調された。以上が決定された。議事は以上で終了する。

次に武田農協組合長より挨拶あり

新しく生れた婦人會お目出とうごわす。農協婦人会は諸外國には永い歷史があります。農協婦人會が今後にのこされている仕事は誠百多くあります。男女同權の問題、深刻な農村経濟と、生活の改善等に對して農協は皆さんのものだ、今後强く團結してそだてゝもらい度い。

大要左の如くのべられる。

來賓として宮沢村長祝辭

私は婦人の問題には村長就任より眞劍に考えていますあの戰爭中の経濟産業のほうかいしていた時からみれば今日はまつたく今昔の感じがある。社會は良くなつた。村の平和は全村親和にある。文化経濟産業の根本はこの親和にある。

私は利己主義を排さなければならぬと思う、文化のことを申上げたい婦人が大切なことは家庭教育だ、躾には注意してよくやらねばならない、最後に國民健康保險法を利用してもらい度い共同募金は村に割當られている。そとに募金せず村民は村の募金箱に必ず入れてもらい度い。

二十分以上の祝辭は終り

副會長の閉會の辭に西塩田農業協同組合婦人会結成式は終つた。

結成大會にのぞみ定刻までに開會されぬ点の質問に一執行部の婦人は『婦人のこの樣なたまさかの會議に男性は果して台所を引受け子供をみてやつているか、男性の理解を望む』と答えた。

白髮の老婦人もみえた。

大部分は子供連れだ會場は終始そうぞうしい、會議は會員の意見はなく終る。記者の感は大會後の演劇が目當ではなかろうか？と

婦人が眞に解放されるには、永い間かゝる窮迫する農村の経濟と封建的家族制度の残滓の中にいまの農村婦人大衆はおかれている。

この樣な社会的な問題の根源を除去しなければならぬと思う。

（時報部）

窮乏化して行く農村
生活にあえぐ婦人達
＝衣服と食物＝

訪問記

雨あがりの暑い日は、いたく私の顏を照らす、昨日の大雨で又々各地に大きな被害があつた。この辺でも稻がころんだらしく今朝はあちらこちらにそんな話がきこえる。

そういう話の中にもいよ〳〵困つて來た農村の內情が含まれていて私の顏は暗くなる。こうした中にあつて農村婦人の實生活はどうであろうか？

『お天氣になつてよかつたですね』訪れた家の庭に女の子が二人土いじりをしている。赤ん坊をおんぶしたおばさんが出て來てよれと進めて下さる。板の間でまあこれでも敷いておくんな』と心ずくしのござの上に腰をおろした。

『おばさん方が日常考えておいでになるいろ〳〵な事をお聞きしたいんですがどんな事が一番困るでしようね』おばさんは傍のヘッツイの火を吹きながらいろ〳〵話して下さる。『さああんまり困ることだらけで一何と云つても家みたいに子供が、大勢あれば本當に困りやすよ、食べるものは百姓をしているから何とかなるとしても、着るものがなくてなあ店には一ぱいあるが高くて手わ出やせん。畑も少くて桑畑がないもんだから蠶を飼う事も出來ないで家で織りたくも駄目ですし』『着るものゝ事が一番困りますねえこれからは寒くなつて行くし夏のうちはどんなもんでもよかつたですが』坊やがにこ〳〵私のひざの上で笑いながらお母さんを見ている。十九を頭に八人と云う子沢山のこのおばさんの表情は生活に疲れ切つている樣な氣がした。

『百姓の出すものは安く買うものは高いのでお金がない事がわかつているから父さんをせめるわけにもいかないし、あんたもうタンスの中はからつぽですに、もうやれるだけのものはこわしたり、いろいろして子供のものにしてしまつてもう殘つているものは一つもありやせんわ、この子供達の着ているのもごらんの通りボロになつてしまつて』無心の女の子達はセンメンキの中のドジョウをつかんでその手を洋服にぬりつけている。

『これ〳〵そんな事すれば汚れるよ』子供達をたしなめるお母さんの姿は苦しい中にも愛情が一ぱいみちている。

『今病氣にでもかかつたらそれこそ困りやすで、一回お医者さんにかゝればおどろくほど取られやすからなあ、そうかつてどんなに子供が大勢あつたつて皆んな大事ですわ』貧乏人は直る病氣でも医者にかゝれず死ななければならなかつた今まで、こゝに國保の重要性や又医療費の國庫負擔の問題も生れてくる。

『おばさん新聞や本はおよみになれますか？』『はあそれでも新聞位はいそがしくも見なければと思つてこの子を寢せつけながらでもよみやすが他の本はみる暇が全くないですわ』月一回青年團でやる映畫も子供が有るため出られない事を、おばさんはため息をつきながら話される。

『あんたもう学校え行つている子供は毎日々々お金〳〵だし困つた事です。学校えも一回行つてみたいと思つていやすがなか〳〵、婦人會も今は休ませてもらつていやす。』苦しい農家の經濟、この中にあつておばさんの仕事や苦しみは多くなりたゞ生きんが爲に力をつくしている姿『又くるねえちやん』女の子達の声にこたえつゝ私は坊やをおばさんの手に移して胸一ぱいに廣がる思いを次の家えと向けた

他人あつかいの嫁

姑と嫁小姑、こうした仲の問題は微妙なものだ、お嫁に來て二年ばかりたつたある婦人は語つた。『嫁とゝうものはどうしても他人あつかいにされますよ、姑はやはり嫁よりも小姑や主人は自分の子供だから可愛いゝのは當然ですしね。嫁は、姑や小姑には本當に氣がねをしなければならず苦勞なものですよ、どんなにつらくて夜歯を食しばつて泣く樣な事があつてもたえてあきらめなければならないんですからね。出て行くつたつて人目はあるし、それからの自分の事だつて不安だし結局泣きねいりで一生氣がねをしなければならないのです。それで終つていくんですよ』傍にいたもう一人の婦人も『いろ〳〵考えれば生きているのなんかいやになる』と云う。しかしこゝにも姑嫁、共に考えなければならない所が多分にあるのではなかろうか、使う仕えると云うことなしに豆に話し合い理解し合つて行かなければならないだろうと思う『おばさん映畫など見に行かれますか？』私はじつとその婦人の顏をみながら問うた。

男性の理解を

『私達は新しい世帶をもつとそんな事よりもやはり家財道具の一つもよけいそろえたくなるんですよ、やはり家庭をもつと世帶じみてしまいますね、そこえ行くと男の人なんてのん氣なもんでどこえでも行きたい所え行くので、たまには云つてやるんですけどねえ』おばさんは如何ですか？私はもう一人の婦人に問うた『生活の事を考えるとやはり映畫やごらくどころではありませんね、食べる物や、着るものゝ事で一ぱいです。男の人達も、もつと家の事を考えてもらわないと困りますよ』この婦人達の男性えの抗議を男性はいかに考えるだろうか女は外えなぞ出なくもよいと云う樣な考えの男性はいるだろうか？社會も個々の生活も男女共に同じにならなければよりよい生活はいとなめないだろう。

ある婦人に私はこの樣な話をした。いつか評論家の丸岡秀子さんが云われましたが、たまに婦人の會合が有るとか外え出る場合なぞ男の方が赤ちやんの子守ぐらいしてあげる氣持が欲しいなどと云われましたがどうでしようね』『そうですねえ大変よい事なんですけれど、男の人達も一日畠で働いて歸つて來れば、疲れています。夜もそうすると早く寢たくなるのは當然ですし又私達もいろ〳〵な事を頼めなくなるんですよ』私ははつとした。婦人解放と云つてもそれは婦人だけの問題ではない。生活が苦しくなつてくればくるほど男の人達も女の人達も共に仕事が過重になり苦しくなつて來る。農業の問題も土地の事、經営の事も考えてみなければならないだろう。問題は生活だ、私達の經濟だ。

破壞され行く精神と肉体

村工場Sの裏に住むYさんのお宅、ちようど近所のおばさんが赤ちやんを抱いて話をしている。小さな暗い感じの部屋が一つ、入口にはニワトリの巣などがさん然としている。私は赤ん坊をあやしながらお話する『私達が一番困るのはきるものですよ。戰災ではあるし、役場からなどたまに安くいたゞくんですけどねえ』『家族は何人ですか』『子供四人とおばいさんで主人はM地におるんです。こちらで一緒に暮せば助かるんですけどこの首切りの世の中じややめたら就職口がなか〳〵ないのを恐れて別れ〳〵でやつているんですが、不經濟だし困るんです。だけど失業したら明日食べるものがないんですからねえ』傍に十一二の女の子が腰をおろして一生けんめいほじくつている。目をみると眞赤だ、『どうしたの？目が惡い』私が聞くとおばさんは『えゝ今お医者さんにかゝつているんですけどねえ体が弱つて來ると一番先目をやられるんですつて、野菜を食べたらいゝと云われるんで野菜を食べさせているんですけれどねえ、榮養も取れずまあ野菜の油いためなどして取ろうと思うんですがやりきれません。』背中の赤坊はいつの間にか眠つてしまつた、おばさんの語る顏は苦痛に滿ちている。『去年は一度配給を受けられなかつたんですよ。あまり高くてね』仕方なく家の隅で取つたおいもを食べていましたが子供達は可愛そうでたまりませんでした』『食べるものは百姓をしているからいゝが着るものは一番困りますね、木綿のしつかりしたものでないと子供はすぐきらすし、それに赤ちやんのおしめに困りますね。あんまりつぎはぎだらけにして置くとたゞれたりしてかわいそうだし』『もう一人のおばさんも口をはさむ『本當にそうですよ。子供達の洋服も平常はどんなものでもいゝんですがねえ、遠足とか何とかの時は困るんです。皆さんいゝのを着ていらつしやるから、子供達もやはり欲しがるんです。

『新聞は見られますか』『えゝ新聞はどうにかしてみます記事ですか、やはり自分と同じ樣に困つている方の事などに觀心をもちますね。村でやる映畫などに行かれますか？『なにしろ赤坊があると夜は絕對に出られませんよ、それに畫の疲れで寢る方が先になつてしまいますね』『もうごらくが欲しいとか云う事は考えませんね、それよりも食べ物や衣服の事で一ぱいです。今生きて行く事は戰いですよ』生活々々に追われている日々おばさんの顏には苦しい生活とのたゝかいのやつれが見える。『今度出來た農協婦人会などの婦人の組織を通じて皆さんの日常の要求など研究なさつてこうした人達が一丸と團結すれば、人間らしい生活をする當然の權利を社會に對して要求出來るんじやあないでしようか。』私はちよつぴり自分の考えを云わずにはいられない。『えゝですけどねえこゝら辺の方は皆さんくらしがよいから駄目でしようね、私達の樣なものは少いですからねえ』そうゆうおばさんの顏にはどこか淋しいあきらめの蔭が見えた。現在の農村は困つたと云つてもまだすぐ明日食べる物がないと云う事はない、それに百姓はいつも生産をもつている失業と云う事はない、しかし今の狀態がいつまで續くだろう。やる事は安定しない。肥料の値上げ生産費とつり合ない農産物價格、税金その他あらゆる面から極度に貧困して行くのは見えすいている。呑氣な氣持ではいられない『でわおばさん又お話ししましよう』『えゝ有難うございます』おばさんはにつこり笑つた。私はその姿を見た時、一番困つている人達、この人達こそ皆んなの先頭に立つて生活や愛する子供達を護るために立上る事が出來る事を確信し、胸が一ぱいになるのだつた。

未亡人

『私は生活の事と子供の成長を考えている事以外に他に何も考える事が出來ません』これが夫を失い四人の子供をかゝえた未亡人の言葉だつた。男ですら生活の困難な現在の社会、女の身はおして知るべしである。しかしこの問題も改善的な事や社会の救濟事業では片ずかない問題ではないだろうか、未亡人の事もすべて私達の生活の破端と同じ所に問題がある

皆んなの幸福の爲に

現在婦人は、生活と古い封建制との二重のもとに苦しんでいます。私達の經濟が苦しくなればなるほど婦人の精神的、肉体的な苦しみも増して來ます。衣服をほしい、店には一ぱいあるけれど買ふないこれが現在です。百姓は生産費とつり合わない農産物價格勞働者は安い賃金、これでは働く人達が買えなくなるのは當然です。その上おゝいかぶさつて來る台風の樣な税金のために皆うちのめされています。食べる物も麥の御飯と漬物、これが働く人達の食生活です。まずいものを食べていくら働いても生活はちつとも樂になりません。農業や産業は日に〳〵破壞されて行きます。たゞもうけて依然としているのは云わずと知れた、たつた一にぎりの大きな資本家だけです。敗戰以來日本は復興した、文化的にも進んだと云われます。しかし私達の生活は樂になつて來ているでしようか？　私達の家や村が豊かにならないでどうして大きな國が豊になれましよう。生活は貧しくとも、お互い和合しあつて、とある人は云つたしかし物がない爲惡の道へ落ちて行く少年、着るものや食べる物にうえている子供達をみる母親の心は決して平靜下ではありません、家庭內の悲劇も往々にして起る、生きていく事と子供を育てる事で一ぱいです。生きていくことは戰いです。この婦人の叫びをその人はどうゆうだろうか？女だから女は本を読むよりお針の一つもよけいを、外へなぞ出なくも、こうした考えの男性の無理解と女性自身のあきらめの観念は婦人を一個の人間としてのびて行く事をさせない、これは女性自から自覚しなければ駄目です。家の中にばかりとじこもつている故親野がせまく婦人の生活は人の惡口や愚痴で終つてしまう。農業の機械化や百姓のやる事も安心していたら、税金がかるくなり私達の購買力が上つたら、即ちくらしが樂になれば婦人も現在の樣に家のために生きる事だけに終らず社会的にのびて行けます。そのために婦人はどうしたらよいか考えなくてはなりません政治や經濟や、文化その他の面に目を廣くのばして一個の人間として又家庭のために、人間らしい生活をする當然の權利を婦人の組織をもつて堂々と要求しなければなりません。着るものがないと云つてぐちや諦で終つてしまつては何にもならないのです。それには余裕のない中から苦しいけれど男性の理解と共に女性も勉强したければなりません愛する子供達のために、家庭の平和、幸福のためにお母さんが立ち上る事を貴女の幼子は要求します。若い青年男女の人達こそがこの先頭をいかなくてはなりません、皆の平和と幸福のために。

時報部員　西沢

農民の進むべき道 團結を鞏固に！

竹下榮昌

終戰後四ヶ月の永い間異鄕の地に生き拔いた吾々は、もとより日本國民競つて今や明るく平和な豊かな祖國再建の爲に全勢力を傾注しなければならない。

吾々が現在盛んに呼びつゝある民主々義の精神を單に政治生活、社會生活のみでなく經濟生活の面にも生かさなければならない事は勿論の事である。民主々義のおもんずる自由は決して名人の勝手きままを許す事ではない、從つて公共の利益の爲に、若干自由經濟に統制を加えたからと云つてそれが民主々義の原則に反するものでは無いが、問題は唯その統制をどう運営するかの如何にかかわつて居るのである。勿論經濟統制が行われるならば專ら國民生活を安定させ、生活水準を向上させる爲でなければならない。假に無統制な自由經濟を行つたならば生産が多すぎたり、需要が減退したり内外の景氣変動の影響をうけたりして民衆の生活が窮迫のどん底に落し入れられる事は明らかである。それと云つて國民生活の實情と産業の実際問題を重分に知らない法律一点ばりの机上空論的な官僚に一任する事は危險である。それ故統制を官廳にまかせきりで唯その政策に盲從する事なく常に批判的に眺め眞に吾々の利益の擁護者として立派な、人間的にすぐれた人間を國會に或は指導機関の役職員に、或は民間團体に送り込み吾々の意志を忌憚なく極度に反映しなければならない。經濟面に於て民主々義を實現してゆく爲には大企業や大地主の經濟力に吾々が常に對抗し得るよう最も高度に發達した協同組合を組織する事が必要である。即ち組合の力によつてそれらの資本力に對抗すべく、すべての企業の合理化を圖り眞の吾々の利益を追求しなければならない

原料は共同で購入し、製糸も共同で販賣するのみならず個々の人間では仲々出來ない機械器具を利用して集中的に生産をすゝめたならば、昔の様に原料の仕入に亦は製糸の提供にしても不利な條件に甘じなければならないと云う事はなくなる。特に個々の農家が孤立して農業を経営してゆくならば、その利益はとかく都市の工業や商業や金融業に左右され現在の如く想像以上の金のいきづまりを迎えるものである。

御承知の通り日本農家の耕地面積は平均一戸當り、五反一町歩しかない人口過剰に喘ぐ今日、此の余剰生産労働力を一層高度に發達した農村工業化へとすゝむべきである最近特に農村の文化的水準が高揚した事は周知の事である都市と農村の差違を絶滅する事は當面に與えられた最も民主的な課題である、人間の本能的に生れる文化的意欲を充す爲に吾々の手近に迫る、理髪或は菓子加工業、或は演藝場等の娯樂機関を設け、日々の労働にいそしむ農民に最も低廉なる設備と最もたのしい憩の場所を提供しなければならない、此に於て今後の協同組合の合理的な運営を計らなければならない事は勿論である、農民はかつてに唯働いて食えればよいと云う封建的な殼を一掃し、吾々の眞の利益の爲に打解すべき諸問題を適格に取りあげ眞の利益擁護の爲に一大闘爭を展開してゆくべきである。

先に行われた農地改革によつて一部日本農業の根本の弱点は救われたかも知れない、此れは農村に大きな変革をもたらし働く農民に對し生活の向上を約束した事は事實である、然し此れによつて個々の利益のみを求めてはならない今や農民全体の利益の爲に、吾々の幸福の爲に農民各人は團結を鞏固にし一層、切実に迫へ來る經濟斗爭に全勢力を賭してあらゆる分野に戰いゆく覚悟が肝要である。

共同募金に就て

役場

乏しい人や不幸な子供等を幸福にしてやる爲に暖い眞心を以て其の資金を募める運動が、共同募金運動でありますこれは毎年十月を運動期間と定めて、全國一齊に行われることになつております。本村に於きましても、既に一日より青年團、婦人會の方々の御理解ある御協力を得て實施されております。

幸にして、昨年度は優秀な成績をおさめましたし、今年も優秀な成績を上げつゝありますことを深く感謝しております。今年度の本村に於ける目標額は、七万八千円の多額ですが、この目標額というものは、長野縣に於て法外援護として不幸な人達に是非必要な額として計上した中より、村の実情を考慮して定められたものですが是非これだけの寄附を願わなければならないというものでもなくこれだけに達しなくとも又これ以上に達したとしても何ん等差し仕えは無いわけです。

應募金は、全部長野縣共同募金委員会に送附されその中から社會事業費として各村へ配分されるわけです。今年度の本村への配賦額は、約三万円となつております。この金は不幸な人達えの年末援護費遺族會、美靈社崇敬會、留守家族連盟、兒童社審議會、民生委員会等の活動費及祭典費に流用されております。

赤い羽募金運動に反對する言葉

タケウチ・サトル

最後に不幸な人達を幸福にして上げる爲に、皆さんの眞心を共同募金の上に現していたゞきたいと思います。

私が此の原稿を時報に寄せることにあたり、村民大衆から相當多くの批判が出そうな氣がする

だが卒直に書く

今新聞、ラジオは毎日の様に宣傳し効果の大なることと方法等を報ぜている私が書こうとすることは一言に言い切るなれば赤い羽募金は強制寄附であると言うことだ、昨年度募金のうち中央募金委員會發表の大口によれば寄附は全体の三、三%にすぎず街頭募金は全体の六、八%戸別に半強制的にとられたものは九〇%におよぶとある。

つまり大衆課税外の大衆課税だ、これが日本でなくアメリカの様に國民所得の公布に於いて高額所得者の多い所ならばこの様な社會事業はかれ等の慈善や趣味として成立している

今私しが『共同募金反對』と言うならば、それは共産黨の言う事だ、共産党は非人情であると強く反發する人もあるだらう、なぜなれば共同募金はともすると人情味のうすれつゝある終戰後の日本に於いて唯一の隣人愛を表わすものときいているし、又、思うからにほかならない

孤兒に、病める貧しき人々に、生活の貧困者の爲にと言つているから、こゝで私しはいまの社会形態のまゝに共同募金を行うなれば數十年毎日續け通し運動を行はねばならぬ程多くの貧困者がいることを記したい、そして今の社會形態のまゝなればもつとも近い將來に私し達自身が募金を受ける側にならうと。

今さら書くまでもあるまいが戰後賣國的歴代内閣によつて人民は年ごとに窮乏化して來ている、幾百万の失業者と半失業者、つゞく首切りと、農村経濟の破壞だ、だから、冬近ずけど着がえをもたぬ人民が空復をかゝえ冷たい板の間にふるえる世帶も數万いや數十万におよぶだらう、だが民自黨内閣はこの様な破壞をさけがたいもの、言いかえるならば必然性かの如く宣傳している、そして彼等は外國資本とむすび人民を支配し搾取し益々巨大な資本を蓄積している訳だ

こんなに多くの失業者と経濟の破壞者こそ民自黨と歴代内閣だつたにもかゝわらず搾つた税金は獨占資本の爲に取るものはとる、お前達のことはおまい達でやれ的政策が今の政府の方針である。そのあらわれが、村縣税、事業税、其の他地方負擔の年ごとの増加であきらかなことである。

そればかりではない

今度の共同募金は戰爭中と同じ手段で青年團を動員させ純眞な学童にさももつともらしく宣傳し教育して運動に加わらせている

まつたく良くない

東條時代が軍事公債を自由と言いながら戸別に強制的に買せたに等いし

私は共同募金とそれに準ずるすべての強制寄附を一さい反對する

生活の貧困者孤兒等には政府の責任において國庫の負擔でなすべきである

今後若しやるならば金持だけでやるが良かろう

アメリカでレッド、フェザーとして親しまれている赤い羽は水鳥の羽を用いているとか日本ではニワトリすべてにアメリカのマネをする民自黨政策は水鳥のマネをするニワトリのみじめさである

この腐敗した、ダラクした政府に支配され人民の窮乏が日本にある。私達は眞に赤い美しいバラを胸に人情味のある社会を作らうではないかその爲に民自黨内閣を早急に退陣させるべきである。

—十、十—

御寄附御禮

一金五百円也

武田傳二郎殿

(在栃木縣十人出身)

右時報發刊費として御寄附下さいました。紙上を持つて厚く御礼申し上げます。

西鹽田村青年團

支會四ヶ村 陸上競技會報告

九月二十四日中塩田校庭に於て戰後始めての競技会が男子七、女子六種目にわたつて行われた。私の学校は練習不足の爲め期待している程の記録も出ないしホームすら完全なものにする事が出來なく内心心配であつたが、案外コンデション良く、總点五十四点の第一位を獲得し、久し振りで優勝の感激にひたる事が出來た。次に優勝した種目をあげて見ると

一、女子四〇〇米リレー
二、女子ボール投 前田惠美子
三、女子巾跳 市村みち代
四、女子高跳 箱田五十鈴

の四種目である。

郡陸上競技会報告

支會に引續き一週間後の十月一日上田三中グランドでこれも戰後始めて男七、女六種目に付て擧行された。私は支會で優勝しているので全種目に出揚したかつたのであるが経費の関係上残念ながら女子三、男子一種目のみ出場する事にし、十名を出場させた。卅名平均出場している他校に比べ餘りにも寂しいものを感じた然し選手諸君の活躍は涙ぐましいものがあり母校の名譽にかけベストを盡して戰つてくれたので四種目中三種目入勝内二種目優勝で總点二十二点二十二校出場中三中と同位の第五位川西地区第一位となる事が出來西鹽田村の陸上競技の傳統に少なからず光彩をそえる事が出來た事を嬉しく思う訳です。出場種目及成績

一、女子四〇〇米リレー 失格
二、女子ボール投一等 前田惠美子
三、女子巾跳一等 市村みち代
四、男子八〇〇米リレー 三等

(小林紀)

俳壇

山田天狗俳壇

三光

A生

悲しみを一入増せり虫の声 竹下勉

琴の音につい誘われて萩の庭 竹下勉

俳味あり詩味あり秋の雨の窓

五客

竹下義忠

かく首され佗びしき歸路や秋の雨 竹下一夫

澄む月や枕元にも虫の声 竹下文一

降る毎に冷氣を深む秋の雨

美麗な肌は普段の手入れから!!
健康なお化粧は壽の化粧品から!!
皆様によいお化粧品をお奨め致します。
十月二十日より十一月二十一日迄特に割引致しております
ポマード、クリーム、白粉ケンシ、柳屋、パピリオ、ジュジュ、資生堂、クラブレート、マスター、ウテナミツワ、アゼリヤ、デルタチエスター、オリヂナル、ハッピー、其の他。
新町 コトブキ商店

村民運動會迫る！

皆さん十一月三日は文化の日でもあり村民運動會の日でもあります。今よりお差繰をつけてこの意義ある日を老も若きも揃つて樂しみましよう

(雨天の際は五日)

切……取……線

プログラム

◆部落對抗採点競技

種目	回数	出場人員
徒歩一週	二	各部落男一女一(一四)
七百リレー	一	小中、二〇才三〇才四〇才五〇才六〇才各一名數へ年四九
マラソン	一	男二(一四)
親子リレー	一	親子各四組(母親四〇才台、小供一〇才以下)
スプーンリレー	一	青女各四(二八)
徒歩千五百	一	男一(七)
部落團体長リレー	一	区長、男青長、女青長、婦人会長、消防團長廿五(三五)
女子仕度競爭	二	三〇才台の女子一名 新婚女子一名 計二(一四)
堅く一ぷく	二	男子六〇才以上各一(十四)
大玉送り(二)	二	小、二〇才、三〇才、四〇才五〇才六〇才台、各男五、女五
自轉車除行	一	各一(七)
部落旗上(二)	二	部落全員
字探し	一	十一名(内旗持一名)(七七)
竹引	三	各男(十五)

◆團休餘興的なもの

各種團体リレー	一	学校、役場、協組、増島、中工各八名(内長一、婦人二を含む)
学校	(二)	小一、中一
婦人會ダンス	一	婦人会員
顔書競爭	一	男女青年團員 各十四名宛
ドヂョーつかみ	一	村議 一六
暗夜の一撃	一組	一二名
猫の紙袋	一	食調委員 三一
お手玉頭に	二	女青各部落二(一四)
スクラム競爭	一	男青各部落三(二一)
定歩	二	女各部落二(一四)
五十三次	一	男青各部落八(五六)
繩なひ競爭	一	組長二九
? 競技	一	
各部落お好み番組	九	各部落、増島、中工各一

◉八時半入場(区長引卒)九時選手集合、入場式、大会長挨拶、競技上注意、優勝旗返納、運動開始

氣象やさしい

〝台風〟の話

東京管区気象台技術課
竹下文昌

我が國は世界中でも余り類のない程氣象災害の多い國で、地震、旱魃、大雨、颱風と、數えあげればきりがありませんが、殊に年々才々來襲する台風によつてもたらされる被害は、莫大なものがありますあのキヤスリンや、アイオン將又今回のキテイ等による慘狀は、私達の記憶に新い處です。では一体この様な台風はどんなものなのか、その正体について一寸話を進めて見ましよう。

台風は何處で發生するか。先ずあの台風は一体何處で發生するのでしよう、一口に云えばその大部分は南洋で發生します、南洋と云つても廣いのですが、マーシャル、カロリン、マリアナの各群島の附近です。

台風はどの様にして出來るか。右に述べた様に南洋の海上にある空氣は溫度が高く、その上非常に溫まつておりますので。この様な空氣は一度何かのショックで相當の高さまで吹き上げられると後は自力で上昇し續ける性質を持つております、云いかえると上昇氣流は放つておいても益々强くなるのです、そうすると海上附近では空氣が足りなくなりますので周圍から空氣が吹き集つて來ます。これが又上昇氣流は强くなる一方です、この上昇氣流の中心めがけて周圍からどん〳〵吹き集つて來る風が、地球自轉の影響で眞直ぐには吹いて來ない中心に向つて右にそれて吹く、すなわち左捲きの渦巻となりこゝに一つの台風と云う熱帶性低氣壓が出來るのである。

台風はどんな進路をとるかさて右の様にして出來た台風はどんな進路をとつて北上するのでしよう、その大部分は發生すると先づ西へ向つて進み、次に西から北西に進路をかえて、溫暖地方へ侵入をはじめます。そして次第に北上して大体北緯二十七度附近（小笠原と沖繩を結ぶ線）まで來ると、急にくるりと進路を北西から北東に九十度かえますそしてまつしぐらに日本本土目がけて突進するのです、然し數多い中には例外もあつて中國や朝鮮に入るものや又度のキテイの様に日本本土目指して直ぐ北上するものもあります、では台風は何故この様な進路をとるのでしよう、例えば私達が千臨川の鐵橋を電車で通る時に、川の面に少さな渦巻を見かける事がありますねその渦巻はくる〳〵まわりながら流れに從つて流されて行きます。所で台風も一つの空氣の渦巻ですから若し空氣の中に大きな流れがあるならば、それに從つて流されて行くはずですから台風の進路が大体緯線經線をなしていると云う事は大氣中に振動狀の流れがあつて、たまたま發生した台風がその流れに沿つて進んだと云う事に外ならないのです、でこの大氣の振動經線の流れはどうして出來るかと云うと、これは大平洋にどつしり腰をすえた高氣壓によつて出來るもので經巻から見ると、台風は太平洋高氣壓の周邊をまわつている形になり、この高氣壓の勢力形狀によつてその進路も色々に變つて來ます。その進路は一年に台風が二十一内外も發生しますが日本を襲うものはその極く一部なのです。

台風は何故秋に多いか。台風は毎年きまつた様に夏の終りから秋にかけて多いです暦にも二百十日、二百二十日と云う日が昔からのついています（これは別にこの日に風が來るとゝう事ではなくこの附近に多いと云う事なのです）ではどうして私に多いのでしよう、之を一寸説明いたしましよう。北半球の夏の時はどうしても余り類のない程氣象災害の多い國で、地震、旱魃、大雨、颱風と、數えあげればきりがありませんが、殊に年々才々來襲する台風によつてもたらされる被害は、莫大なものがありますあのキヤスリンや、アイオン將又今回のキテイ等による慘狀は、私達の記憶に新い處です。では一体この様な台風はどんなものなのか、その正体について一寸話を進めて見ましよう。

台風は何處で發生するか。先ずあの台風は一体何處で發生するのでしよう、一口に云えばその大部分は南洋で發生します、南洋と云つても廣いのですが、マーシャル、カロリン、マリアナの各群島の附近です。

台風はどの様にして出來るか。右に述べた様に南洋の海上にある空氣は溫度が高く、その上非常に溫まつておりますので。この様な空氣は一度何かのショックで相當の高さまで吹き上げられると後は自力で上昇し續ける性質を持つております、云いかえると上昇氣流は放つておいても益々强くなるのです、そうすると海上附近では空氣が足りなくなりますので周圍から空氣が吹き集つて來ます。これが又上昇氣流は强くなる一方です、この上昇氣流の中心めがけて周圍からどん〳〵吹き集つて來る風が、地球自轉の影響で眞直ぐには吹いて來ない中心に向つて右にそれて吹く、すなわち左捲きの渦巻となりこゝに一つの台風と云う熱帶性低氣壓が出來るのである。

台風はどんな進路をとるかさて右の様にして出來た台風はどんな進路をとつて北上するのでしよう、その大部分は發生すると先づ西へ向つて進み、次に西から北西に進路をかえて、溫暖地方へ侵入をはじめます。そして次第に北上して大体北緯二十七度附近（小笠原と沖繩を結ぶ線）まで來ると、急にくるりと進路を北西から北東に九十度かえますそしてまつしぐらに日本本土目がけて突進するのです、然し數多い中には例外もあつて中國や朝鮮に入るものや又度のキテイの様に日本本土目指して直ぐ北上するものもあります、では台風は何故この様な進路をとるのでしよう、例えば私達が千臨川の鐵橋を電車で通る時に、川の面に少さな渦巻を見かける事がありますねその渦巻はくる〳〵まわりながら流れに從つて流されて行きます。所で台風も一つの空氣の渦巻ですから若し空氣の中に大きな流れがあるならば、それに從つて流されて行くはずですから台風の進路が大体緯線經線をなしていると云う事は大氣中に振動狀の流れがあつて、たまたま發生した台風がその流れに沿つて進んだと云う事に外ならないのです、でこの大氣の振動經線の流れはどうして出來るかと云うと、これは大平洋にどつしり腰をすえた高氣壓によつて出來るもので經巻から見ると、台風は太平洋高氣壓の周邊をまわつている形になり、この高氣壓の勢力形狀によつてその進路も色々に變つて來ます。その進路は一年に台風が二十一内外も發生しますが日本を襲うものはその極く一部なのです。

台風は何故秋に多いか。台風は毎年きまつた様に夏の終りから秋にかけて多いです暦にも二百十日、二百二十日と云う日が昔からのついています（これは別にこの日に風が來るとゝう事ではなくこの附近に多いと云う事なのです）で

台風の中心が移動する速度はあまり早くありません。南洋で發生してから硫球附近に達するまでは、大体毎時二十粁と見てよいでしよう。でずかと汽船の早さと大差なく、南洋で發生した内地へ來るまでには普通一週間位かかります針が進路を北西から北東に變える時には速度が非常におそくなり、時には殆んど止つてしまう様な事さえあります。しかし北東に轉向してからは急に早くなり、内地附近では時速三十粁以上が普通で時には六、七十粁と云う様な速さで通過する事も決して少くありません。それから台風の進行速度と風速とを混同する人がありますが、この二つは全然無關係です。台風と云う渦巻を假にコマに例えれば、台風の進行速度はコマが横に動いて行く速度で台風内の風速はコマの回轉の速さに相當します。

花につどう洋氣の蝶のように綺麗はお孃さんの周圍にも恐ろしい娘達が押寄せます。あたら美人が溝命に泣くのはこのためである。人目に立つためのお化粧ではあろうがあまりにこすぎるとそれが禍の種となります。お化粧自慢のお孃さんは特に御用心をお忘れなく。

第三問

お孃さんアナタは花嫁修業のおいやにお忙しいことでしようね。あれもやりたいこれも習いたいと八方手を出すけれど結局半端これも嚙りかけなりがちのものです『藝は身を助ける種の不仕合せ』を豫想するのではないがまさかの時の用心に身につけたおいこ事を一つでももつておるほどの心强いものはない。お孃さん藝ではさていう場合役にはたゝぬものですぞ。

第四問

お孃さんアナタは理想の良人としていろんな男性を心に描いていることでしようね。子供のときの遠足の前晩が樂しいように結婚前この時代が一生の花です。そして又この時に描いた男性がつまりアナタの良人となるのです。お好きな男性はどんな人です。おしやれの優男かそれともがつちり汗流す男かそれともがつちりした纖腕の男子か占師などにきかずともアナタの心に聞いて見るのが一番たしかで早わかりです。

第五問

お孃さんアナタはやつぱり初戀の想出をおもちでしようね初戀は何時になつても忘れぬものです。でもそれは初めて經驗だつたというだけのことです確かな統計によると初戀の成就は僅か五パーセントで百人中三人は不幸に終ると言うから凡そ初戀程果敢きものはない筈です。經濟學者は云う『初戀が破れたとてそれで泣いては遲が不經濟だ。』と

第六問

お孃さんアナタは繼文を書いた經驗はございませんでしようね。若い婦人の手紙はお友達や先生へのものでも其の中には約六十パーセントの繼文的要素がある。あの關子で若い異性に書き遒れば最中見舞のはがき一枚でも相手に繼の便りと解されても仕方がないかも知れぬ。無遠作に繼文を書いた娘さんに限つて身を破滅させていると云う專門家の報告はお孃さん達にも思い當るところがあろう。

第七問

お孃さんアナタは心に不滿をもつてはいないでしようね。家に不滿があつたり、親に不滿があつたりこのごろのお孃さんにはとかく不滿が多ますす。家出娘の多いのも誘惑される處人の多いのも原因はいつもこの不滿からです『不滿ほどの心强いものはない。お孃さん藝ではさていう場合役にはたゝぬものですぞ。

第八問

お孃さんアナタはきつと情ぶかい方でしようね。それは本當に結構ですがひよつとしたら人から甘まれたことならどんな事でも『いゝえ』と言えない方ではないでしようか。御自分が高尚のつもりのことが人には下品に見えることもあるものぞかし。

第十問

お孃さんアナタは働くことがお好きでしようね。さつさうたる職業婦人として御活動なさることを。お孃さん方は皆お好きです。そのくせお家の御用は嫌まれもせぬと云うお孃さん方のお氣持を知りたいものだ。家庭の仕事しかもの無い家庭の雜用が何でも出來てこそ幸福な家庭の奥樣になれるのだと誰も御存じないでしようか。

（K.O）

現代用語の基礎知識

雜誌『自由國民』より　抜萃

◎ダイジエスト
要約する、消化するなどの意味から毎月のジヤーナリズム（新聞の類）で問題となつたもの、或はその一部を要約し、一册の雜誌としたものをダイジエストと稱するようになり、米國雜誌『リーダース、ダイジエスト』の日本語版が出版されてから、ダイジエストは日用語となつて來た。

◎インターヴユー
面會、面談、主として新聞雜誌記者が記事の種取りのためにする面會。

◎ニュールツク
昨年秋頃からアメカリで流行し出したこの言葉、すなわち流行界のモードとかヴオーグとかの言葉の代りに用いられたこの新語は本年に入つて俄然東京ではやり出した。最初は服裝界の最新型を表わしていたがその後あらゆる最新ヤツツなものに使用されている。

◎ニチケツト
紳士的、礼儀正しなみ、日常の洗練された作法等のことだが、結婚後、スタイル雜誌、おしやれ雜誌、婦人雜誌などにこのエチケットなる言葉が猛烈に使われはじめドロくさい日本の紳士階層の民主的教育に一役買つているかに見える。

◎コント
短篇小説の一種。人生の現象を寫實的に描寫することを避け、一つの新しい人生を、作者の批判によつて作りあげたものを書く。

◎ルポ
機會、題材、皮肉、解剖、綜合等あらゆる知的作用を働らかせて人生を批評する手法。

原稿募集

農業に關係ある
○論說○隨筆○体驗談
○報告○文藝
○其の他
何れも一千字以内
締切御投稿下さい
十一月一日
投稿場所　役場内及時報部員

人口動態

（八月分）

◎出生の部

十人	安藤	汝子	亮
東前山	竹内	惠子	泉
手塚	齊藤	哲隆	滿隆
全	小宮山	利夫	貞夫
全	太口	修三	靜男
新町	山極	克子	光久
山田	竹下	良一	元
全	竹内八重子		和雄
全	荒井きよ子		直喜
野倉	池田	榮五	榮勅
全	瀧沢	夏子	福次郎

◎死亡の部

東前山	小池かつの		70才
全	小宮山榮吉		63才
新町	山極	順子	6ヶ
全	福田	良	33才
山田	東川きよ		67才

◎婚姻の部

表	米吉	上田へ	
唐木田文代		新町より	
小林	政長	東前山へ	
丸山	キヨ	新潟縣より	
竹内	光春	東前山へ	
平坂つゆ子		更級郡より	

◎出生の部

十人	齊藤	芳江	茂登二
東前山	竹内	功吉	誠
手塚	原田	朝美	秋仁
全	小出	和惠	信初
全	西沢よね子		良貞
全	倉沢	賢	三四重
全	箱田	育子	隆
全	瀧沢	榮子	功
新町	島田ゆり子		恒雄
全	宮起	麗子	直
野倉	永井	五男	揚

◎死亡の部

西前山	松井	繁松	74才
西前山	青沢	和子	27才
全	柳沢	忠明	2才
手塚	市村今朝太郎		79才

◎婚姻の部

宮下	友己	上水内郡より	
前島	民子	西前山へ	
高木	孟	長崎縣より	
柳沢	義子	西前山へ	
小日向重治		中塩田村へ	
市村	じん	手塚より	
金	南柱	東塩田村へ	
竹内ヤス子		東前山へ	

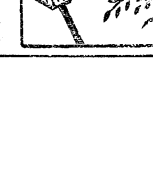
編集後記

○お宅の稻穗の重みは如何ですか？
昨今の茶話は稻穗の重みに今年の豫想等に費しは賑う事でしよう。

○十一月三日は文化の日一當日は体育の向上と村民お互の親睦を計り合せて慶祝をなお村民運動會があるわけですが、老も若きも一人殘らず一ヵ所に集つてその意義が達成されるわけです、幹揃つて一日を愉快に過しましよう。

○發展的解消とも見られる、農協婦人會の結成式のあつた月でもあり又かねが〳〵紙面に婦人の聲が少ない事を感じて居たことで今月号は婦人關係を特集致しましたが、今後共一層婦人の積極的活動を望み合せて男性の理解協力を求めお互に生活の向上を目指して進みたいと思います。

○竹下文昌氏よりの『やさしい氣象』は大變素人にもわかり易くよい參考ともなりました。讀者一同に代り編集子より御寄稿を感謝致します。



西塩田時報

第32號

發行人　春原秀登
編集人　竹下義忠
長野縣小縣郡西鹽田村手塚
發行所　西鹽田青年團
上田市馬場町
印刷所　秀信社

縣民税賦課基準案きまる

―村會納税對策委員會合同會議―

去る十月二十一日村會納税對策委員会合同會議が開催された。議長に武田村会議長席につき議題縣民税賦課基準案検討を行う。

先ず福田書記より左のプリント案の朗読あり。

縣民税賦課基準案

一、各区上下位各二名抽籤により選出する

二、科学的資料を作る

イ、等級別　耕作反別

ロ、一切の耕作品目地目別

ハ、家畜大中の調査

ニ、家族人員　男女別年齢

ホ、稼動状況

ヘ、供出責任量

ト、其の他

三、各組から一名の委員

四、村會對策委員各組から一名の選出委員は二を基準にして点數をつける

五、四を各区におろして意見を聞き訂正すべきものは訂正して基準をきめる

六、それを基準にして各区で各人毎の点數を同様の方法でつける

七、これを参考として村会は最後的決定をする

この案は前会合同會議で小委員を構成し小委員により作成された。小委員のメムバーは左の諸氏である、村會金沢重威勅使川原瀧次郎、兒玉律對策委員會黒坂勝、田村通德大庭直人

福田書記の朗讀終り一項毎に検討する各委員は種々な面より討論をかわし一時間に及び案の方針により実行にうつることになる。

第一に各区總會をもち各区民に縣税賦課の合同會議内容を徹底させ三項の各組より委員を選出することに決る。

第二に二十七日村會對策委員会各区選出委員合同会議をひらくことになる。

十月二十七日

十月二十一日決定せる合同会議ひらく野倉区は前回の決定の徹底を欠き各組委員選出されず尚二三の区は總会をひらかず選出委員の性格に疑問ありその發言に對して説明あり

大要左の通り

各区より案、文一項の各区よりの上下各二名の抽籤、當選者に對する調査の爲に現在の村會對策委員会では人員不足でありその爲に選出してもらった。責任は他委員と同一である。尚縣民税だけでその任期は終る

以上である。同日合同会議は案文の上下に中を加える点をみとめ小委員會を構成し小委会により各区三名の科学的調査の具体的な方法の案作成することになる、當日構成された小委員会メムバーは左の諸氏に決定した。尚徹底せぬ区はたゞちに總會を開き徹底を期した各区代表（手塚二名）

十人　佐藤甚太郎
東前山　黒坂哲太郎
新町　成田誠
手塚　市村誠、曲尾寛
山田　倉沢正喜
野倉　竹内榮勝
村會　金沢重威　勅使川原瀧次郎
對策委員会　黒坂勝、田村通德、大庭直人

追つて十一月七日以上のメムバーにより小委員會開催さる議長黒坂氏席につく

たゞちに抽籤にうつり各区上中下三名決定せる諸氏に對し調査をすゝめることになる

十一月七日中間報告（時報部）

やさしい氣象

〝颱風〟の話（續）

東京管区氣象台技術課技官　竹下文昌

台風の構造はどの様になつているか。

前にも述べたように台風は大きな左捲きの空氣の渦巻ですから、その形は大旨円形乃至は隋円形をなしています。

そうして氣壓は中心に近づく程低くなり、中心が最も低くその中心の氣壓の値を中心度と言います。

中心示度九六〇ミリバール以下の台風はかなり強い方で、從つて被害も大きいと云う事になります。水泳の古橋選手の様に、台風の世界新記録を作つた昭和九年の室戸台風の中心示度は九百十二ミリバールで標準氣壓よりも百ミリも低く台風内の風速は平均して秒速四十八米にも達しました。次に相當に強い台風には眼と云うものがあります。これは台風の中心にある靜寂な区域で周囲は猛烈な暴風が吹きすさんでいるにもかゝわらず、この眼の中は風が弱くなり雨はやみ雲は切れて陽がさしたり、夜ならば星が見えたりします。これをてつきり台風が過ぎ去つたものと感違いして漁師等が船を出し眼が通過した後は一瞬にして元の暴風の修羅場と化しこのため取返しのつかない事になる場合などもあるのです。この眼は何故出來るかと云うと台風の中心部分の空氣は丸い柱になつていてこれがあたかも一つの固体である様に廻轉していてその外側の部分とは別個の運動をしているため出來るのだと云われております。此の間のキテイ台風でも直徑五十粁の眼が観測されました。次に台風の大きさはどの位かと云いますと、發生した頃は小さくこれが段々大きくなつて硫球附近で一番大きくなり、内地に着く頃は幾分小さくなつてしまいますが、それでも普通の台風で直徑千粁乃至千五百粁もあるのですからその及ぼす範圍も大きい訳です。

台風はど位の力を持つているか

台風は來襲する度毎に日本に甚大な被害を及ぼしその猛威に驚くのですがこの台風の持つエネルギーは一体どの位なのでしよう。中位の台風でもその持つている力は二〇〇、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇馬力つまり一億馬力の二百万倍、高性能原子爆弾約一千個の力に相當すると云うのですから一寸想像もつきません。科学の力で台風の進路を変える事は出來ないものかと誰しも一應考える所ですが此莫大な數字を見ては先づ當分は到底人力の及ぶ處にあらずとあきらめる外はありません。然も海上で高潮を起したり陸上に大きな被害を與えるのに使われる力はその持つ力の約一割に過ぎないのです。

颱風の名前はどの様にしてつけるか

台風には來襲する度にキャスリンとか、アイオンとかキテイとかの色々の名前がついていますがこれはどの様にしてつけるのでしよう。英語では台風を性別に分けると女性になつておりますので（あの猛威を振う台風が女性とは一寸皮肉ですが）一九四七年（昭和二十二年）より徑度百八十度以西赤道以北に發生する台風に女性の名前をつける事になつております。あらかじめアルファベットのAからRまで（Oはぬかす）の各字を頭文字に持つ女性の名前十七通りを一組とし、これを四組用意しておいて發生したものに順々につけて行きます。つまり一番最初のアンナから最後のリタまで六十八種類の名前がある訳で、全部使つてしまうと又アンナにもどつてつけて行くのです。今度のキテイは今年になつて九番目昭和二十二年から数えて六十二番目の台風と云う事になります

颱風に對處して

以上で台風についての概略の話を終りますが私達は台風のもたらす災害は人力ではどうにもならないのだと云う先入感にとらわれ勝ちです。然し不斷の用意と適確な情報に基く臨機の處置を構ずれば、その被害は相當に少く食い止める事が出來るのではないかと思われます。氣象台では日夜を分たず南方洋上に觸覚を延ばして台風の早期發見に努めラジオ、新聞等でその模様を皆様に御知らせしておりますどうかこの情報を充分に活用されて、臨機の豫防措置を構ずられ私達の愛する村を台風の猛威から守ろうではありませんか。

就任に際して

宮澤喜十郎

農地改革二回目の農地委員選擧が八月十八日を期し改選されました。浅学菲才をもかえり見ず立候補を致しました所各位の絶大なる御支援を得まして當選しました事を衷心より厚く御礼申上る次第であります。

申上る迄も無く、農地調整法及び特別措置法が二ケ年を通じ、一段落を告げました様なものゝ事務的、政治的、にわまだ／＼凌遠と思う者であります。小作證書の文書化契約買上げ、賣渡の登記、當該農地の改良、交換分合及水利等數限り有りません。

かゝる見地に立つて目的は耕作者の地位の安定及農業生産力の維持増進を圖れと言うのです。農地法も時々に変り昭和二十四年六月二十日政令二二四号で大小改正されました幸い賢明なる委員の皆さんと眞に理解下さる各位の御支援により發足して居りますから農地委員會の運営等にお氣付の点はどし／＼御申込下さい我等は研究と勉強により良き平和な村の建設に導きたいと思う者であります。

皆さん〟

種痘はおすみですか

まだ受けない方は必ず受けましよう。期日は追つて役場からお知らせ致します。

……◉……

運動服調達決算について

PTA　柳澤佶

過般PTAが先立ちで全村民の皆々様に学校の野排球ユニホーム調達資金の御寄附を仰ぎました所、御理解ある御協力を頂き豫定の金額を突破致し左記のような收支になり村民運動會の際御披露申上げた品が出來上りました。

ここに紙上を以て厚く御礼申上ます

選手諸君も來年度よりは皆様の御期待に添うべく格段の奮斗をいたして呉れることゝ存じますが今後も引續き御支援の程御願い申上げます

記

收入三万五千四百三十五円

内訳

山田区　二五七五円
手塚区　八三九〇円
十人区　三八四〇円
東前山区　五五二〇円
野倉区　三一五五円
増島野球部　一〇〇〇円
西前山区　三三八五円
新町区　七五七〇円

支出　三万三千二百十円
残金　二千二百二十五円

支出内訳

野球ユニホーム　一〇組　二一〇〇〇円
排球ユニホーム　一〇組　一〇〇〇〇円
胸マーク　二〇組　一六〇〇円
背マーク　大　一六組　五六〇円
背マーク　小　二組　五〇円

尚残金二千二百二十五円で傘を購入致し雨降り時の学校がえりの子供達に貸出す豫定であります

然し何分にも二十本内外の物が用意出來る丈でありますので今後は此の方面の設備の充実も考えて参らなければならないと存じます。

以上御報告を申し併せて御礼を申上げる次第であります。

兒童福祉の爲に

兒童福祉審議會生る

兒童を立派な社会人として世に送り出すことは、勿論親たちの責任であり義務でもあるが、單に一個の家庭だけでその子弟の養護訓育はむづかしい。学校では　その人間たるべき道のあり方を教えるが家庭生活及びその他の面に於て、例え兒童と云えども社会的に養護訓育の必要なしとしない。

本村に於ても兒童福祉審議会なるものが組織され、兒童の養護訓育に万全を期することゝなり、既に二回に亙つて会議は開かれた。その目的及び構成を記すと次の通りである。構成員は民生委員（兒童委員を兼ねる）学校職員、PTA役員、婦人会の正副会長支部長、青年團の正副團長及正副分團長であり、その目的とする所は、出生前より十八才までの子供を對象として、第一に立派に生れることを願い、第二に健やかに育つよう努め（社会的にも健全に）第三に立派に養護訓導して、子供の爲に最良の環境を作つてやることである。先にも記したように民生委員は兒童委員を兼ねて居り、その選出された区内の兒童の狀態、家庭内の狀況等くまなく熟知して素行の悪い兒童があれば、直ちにその原因をつきとめ善導養護し、色々と相談にも應じ、或は先天的不具者、後天的不具者等についてもその取扱いに慎重を期して、その家庭狀況と相俟つて方策を講ずる等もその努めである。

たま／＼噂などに『おせつかいな小母さんもあつたものだ。あそこの家の子供が一寸悪いことをしたら世話を燒きに行つたそうだ』というような事を耳にするが、子供は個の家庭のものであり、更にまた國家のものでもある、家の子供に限つてそんな悪いことはしない、と言つてもそれは必らずしも當らない。誰が見ても良くないことだつたら正しく善導すべきで、自分の子供だけの幸福を希わず、社會全体の責任として國家に有用な人材を育てなければならない。兒童委員は十四才未満の兒童が不良化した場合、訓戒叱責の權利を法律によつて與えられている。唯單に不良化を防止するのみならず、胎兒の保護既ち母体の保護に関し種々なる相談に應じ、便宜をはかり健やかに育つよう社會的にも衛生的にも知識を得る方策を講じ、更にその養護訓育に努める。之等の仕事に協力して兒童の福祉を増進させるのが本會の目的である。希くはこれら兒童の爲に兒童圖書館、或は兒童遊園地（学校以外での健全な遊び）等にも研究の心を向け益々活動せられんことを。

村の人々よ　子供は個々の家庭の子供であると同時に社会の子供でもある。利己的な観念を持つて子供に對せず、人間としての道を正しく踏ましめるには、個々の親は勿論社会連帶責任であるということを再認識して下さいと筆者は強く叫びたい。

……○……

（時報部樋口）

赤い羽根！

募金運動の意義と必要性を強調して

西塩田村共同募金委員会は九月二十日發足した。嚴格な意味から小縣郡西塩田村支部であるが、共同募金運動は昨年度第一次國民たすけあい運動実施経緯にかんがみ特に相互扶助の観念を高揚し、生活困窮者、その他各種の要援護者の保護に必要な資金及び災害救護、健康の維持増進、疾病の豫防、撲滅、赤十字事業資金等社會奉仕事業運営資金を確保し、民生の安定を圖り引いては共同社會の福祉を増進する國民援護運動が目的である。

今回の募金に関し共産黨は反對であるとの事を事務係へ申出たが、これは共同募金運動の趣旨や目的に就て理解しない爲であろうと思う、一通りの社會政策、地方自治に関する基礎資料を研究する者なら今回施行せられる共募の様な方法によつて財源を作り、救貧扶助などの施設を行つて恵まれない人を救済する必要が生じる。経済組織の欠陥のために貧富のへだたりが大きくなればなるほど、このような社會政策の必要は大きくなり、その使命は重大であると思う。

共募運動は現状の経済状態に對し國民救援の適正な運動で人類愛護の自由は原則として尊重されなければならないと思うのである。

共産黨は反對する理由がなければならないがそれは決してこの運動に賛成を強要するものではない、しかしさらばといつて社会全般多数共鳴者の自由も亦重んじられなければならないと思う。

今回の共募に全村民大多數同意する方が少數の反對意見よりも眞理に近いのは常識である。しかし多數説の意見が正しい場合にも少數の反對説のいうところもよく聞き、それによつて多數説の支持する意見をもう一度考え直してみるということは眞理をいつそう確かな基礎の上におく所以にほかならない。

○　○

十月一日から赤い羽募金は全縣下一齊に婦人会、青年團の協力によつて募金運動が展開されたことは御承知の通りである、幸い昨年より良い成績をあげることができた、本村も亦青年團が村境や、村内各街頭に數日間運動を展開した、應募した人々には直ちに赤い羽根を渡し襟又は帽子のリボンにさして寄附した印がはつきりわかるようにした。又隊員が創意を加え、各々の素純な個性によつて、眞剣な言葉でよびかける事は決して隊員のかつて氣まゝを許すことではなかつた、街頭募金に協力するうるわしい國民たすけあい挺身運動としてまことに意義深いものがあつた。

十月十五日からは各区戸別的に募金運動を実施したが、募金は相互の信頼と各々の能力に應じた協力を基礎とし強制にわたらないようにした。幸い全村民の共募運動は深い同情心と理解のもとに反對空氣を押切つて目的達成することが出來た、これは大いに感謝する。

前にも述べたように公共的社会愛の運動のために各人が運動したからといつて、それが民主主義の原則に反することはない、問題はたゞ共同募金をどおいう目的のために使いそれをどこまで民主的に運営するかにある。現在も今後も社会福祉施設の急務がそこにあると思う。

政治は專ら國民生活を安定させ、生活水準を向上させるためでなければならない、しかして經済生活における民主主義を實現して行くための一面には今回の共同募金運動――かような國民たすけあいの如く同胞愛の展開運動こそうるわしい再建日本の民主々義の生長である、これぞ共存共榮の民族愛の發露と思う。

共同募金西塩田村支部は婦人會や青年團の惜しまぬ協力のもとに

街頭募金	八、七〇〇円
戸別募金	三六、〇〇〇円
学校募金	二、三〇〇円

其の他を合し目標額七〇％に達成したが本村に於てはこの配分金の運営を適正にすることは勿論であるが公平に愛護の手をさしのべ度い。

その配分、分野については立ち入る餘裕がないので省略することとする。共産黨竹内サトル氏は共同募金に反對するなかに現吉田内閣を倒さねばならぬと結論している。

われ〳〵は如何なる政府であつても、共同募金運動は健全な協同体の發達を圖る友情のために大いにこの役割は果してよいと思う、現政府に共同募金運動とは何等関係なくわれ〳〵も関知せざる所であるがわれ〳〵は共同募金委員制度に基づいて実施要項に基づき微力を致したもので何等獨自の運動はしないことを斷つておくわけである。

二四、一一、三

西鹽田共募委員会副会長　金沢　重威

座談會

結婚簡素化を如何にして可能ならしめるか？

―親の意見―息子、娘の願―

公民館主催にて去る十月十二日、結婚簡素化についての座談会が催された。當夜の出席者は、村会議員、民生委員婦人會役員、青年團役員及事業部員、時報部員、公民館委員及文化部員等約四十名である。館長さんがお見えにならない爲副館長さんより、如何にしたら簡素に出來るか、必要な經費は心要以上の出費の制限はと、種々なる面に亘つて個の力でなく個体の力で村民主化の上にプラスすることあれかしとの願いから開いたわけで、その辺の所をよくお考えになつてこの座談會を有意義にすゝめて頂きたい。

とのお話あり、ついで座長の選出、瀧沢由廣さんを座長に副座長を中學校長荻原先生及小池育さんを推して直ちに座談會は開かる。

座長挨拶、結婚簡素化は再三再四論じられて來たが、お互にきめて呼びかけても中々うまく行かない。何故か、この原因をつきとめ、出來るだけ費用が節減出來末端まで滲透するようしていきたい。それについて青年團の方で何か御意見があると聞いておりますが一つそれをおきかせ願つて、色々と話の糸口を出して行き度いと思います。

青年團事業部長さんより事業部として話し合つた意見をまとめて

○經済力の相異がある故規約等作つてそれにあてはめることは無理である

○自覚のない人眞似はやめること、或は義理にからまれて見榮をはることはやめること

○形より実質的なものに重きを置くこと

○結納（式服）は借結納が良い。共同使用は汚れがはげしいから不可

○引物は全廃（但し記念品としてならよい）

○料理は自家生産物を主体としその場で消化出來得るもの（持ち歸り分をなくす）

○調度品は最少限度、公開は全廃

○招待範囲は極近親者のみ最少減度とす

○式服は模様、無地何れも可

以上のような發表、がありつゞいて結納の面から色々な意見が出される。結納（式服）は借り結納か、或は共有かその長所短所を擧げ結局借り着とし、結納は金一封という所に落ちつくが、さてその一封が問題だ、一定の限度があつた方がよいとの意見に、大体履物、足袋代程度といくらかの巾を持たせておく。

酒代は全廃及至形だけに止めるという意見が多かつた。

副座長、いまゝで色々お話が出ましたが結婚観を良く話し合つて、その上で細かいことをとりきめたら如何なものでしようか、と

それに對して個人々々を尊重して、從來の女性に對する不見識、女をくれるくれないという頭を少し切りかえて貰いたい。形式的な面を省いて調度品へより多くかけて結婚後の生活面までも考慮に入れていきたいとの意見あり、更に何如に実行に移すかとの問題に入る。急激に何十年來の風習を破つて理想的なものへ突入することは困難なことであるが、大勢の人が心を合せてやることが肝要である。本質的なものでなければ時代の変遷に伴つて破れ去つてしまう要は心の持ち方で社會の実体を正しく摑んでこれを實行面に反映させることが大切だと思う、等々種々なる意見ありしも大要は以上の様に思われる。

當初は相當具体的な問題を突込んで結納、酒代とお話が出たのですが後半は專らその根本問題にふれ、如何にしたら長い傳統的なものを打破るか、古い良さを取り入れた新らしい結婚観は…

結婚は人格と人格との結合であつて互に尊重し合つて不完全なものをより完全なものへと努める所に意義があり、物質によつて左右されるようでは正しい人間としての道が行われない。簡素でしかも嚴肅なものを望むという風な空氣が全般的に見受けられた。

時報部

御寄附御禮

一金參百圓也　東前山　竹内　勇殿

一金五百圓也　廣瀬　政次殿（十人出身東京都）

右時報發刊費として御寄附下さいました。紙上を持つて厚く御礼申し上げます。

西塩田青年團

短歌

みゆき

山ゆけどいや淋しさは増すばかり四つゞみの枝折りて味わう

かさ〳〵と葉ずれ悲しも陽もさゝぬ山の畑にひと日薬つむ糸車はたとやみたるそのしゞまかすかにきこゆ落葉鳴る音

千行

幼友に菊一枝を贈られて心ほの〴〵田歸りの道

曲尾朔男

冷々と素足につゆのこぼれ來る稲刈鎌の音さゆる朝

竹下義忠

脱穀の音遠近に霜の朝樂し平和の響きと聞かば

義之操

幾月をかけて待ち居し都路へ吾娘旅立ちし今日の秋晴れ

佐知榮

一年の勞苦はどこへ供米の檢査嚴びしに憎しみはわく

大根を一束たばねて十円とため息をつく秋の夕ぐれ

祐香

咲競う菊の匂に風強く祖母は一人みまもりてたつ

朝に夜にこめて作りし大輪の菊につゝまれて満ち足りた祖母

俳句

＝【山田天狗俳壇】＝

勉

菊活けて見直す床の飾り哉

行き暮れて宿乞う旅の夜寒かな

官辞して老後を郷土に菊造る

一雄

知らぬ間にいつか高嶺は薄紅葉

晴れて行く霧の中より富士の山

浜の辺にぼける漁火の夜霧かな

敏夫

客來れば持出す祖父や鉢の菊

霧巻けば尚遠く見ゆ街灯かな

驛頭に灯のぼけて夜や寒し

來る客に祖父の自慢や菊の花

房子

雨晴や夕日に映える紅葉山

嘉子

乘りおくれ驛に佇む夜寒かな

文一

竣工の客事に菊の黨る哉

人口動態

○十月分

◎出生の部

東前山　島田　道行　要平
手塚　石谷　幸惠　正己
仝　箱田　博清　衛

西前山　宮沢　壽子　敏雄
新町　山崎　正廣　正一
仝　川谷けさ江　德美
東前山　腰田　正和　正巳
手塚　市村　文司　正清
新町　小福田敏文　良平
山田　竹下　信雄　信次
東前山　若林八重子　一二三

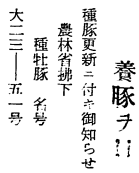
◎死亡の部

新町　東川　まつ　73才
手塚　西沢はる代　30才
野倉　池田　孝光　1才
十人　小泉　長平　66才
西前山　兒玉半次郎　82才
手塚　瀧沢喜太郎　75才
新町　横谷　助　69才

◎婚姻の部

北沢　三郎　手塚へ
加藤　みよ　埼玉縣より
倉沢友次郎　川辺村へ
宮沢けさ江　西前山より
滝沢　光人　手塚へ
花岡　睦子　諏訪郡より

◆編集後記◆



◇風邪は万病の因とか寒氣益々加わる折お互いに氣を附けましよう。しかし厚着ばかりが豫防でないのみか、かえつて逆効果ともなる由御注意下さい。

◇他出者の方にお願い致します。住所が変つた場合はお手數乍ら是非とも役場内時報部宛御一報下さい。

◇種々の事情から大変誤字があり申訳なく思つて居りますが何としましても編集子の至らぬ点をまずおわび申しあげねばなりません。と共に重々注意致す心算です。

◇間もなく師走入り、冬ごもりに忙しくなつて参ります。一九四九年のくゝりをつける爲又意義ずける爲、反省方々暮年に関係ある記事その他をどし〳〵お寄せ下さい。

原稿〆切　十二月一日

愛畜家の皆様にお知らせ

肥後特産種　牡牛各種
△牡　泉山号　四才
廿四年七月　長野縣種牡牛檢査第二位合格牛
△福富号　五才
廿四年七月　長野縣種牡牛檢査第三位合格牛
△人工授精用種牡牛
豫催檢査合格牛
熊本縣肥後迄出張買入致しました。
◆引付料大サービスを持つてお待ち致して居ります。
愛畜家の皆様　何卒御來場の程御願い致します。
中鹽田村中野杉山喜十郎
役牛種付場
電話中塩田二十四番

農家副業ト金肥ノ節約ノタメニ
養豚ヲ!!
種豚更新ニ付キ御知らせ
農林省拂下
種牡豚　名号
大二三――五一号
種牡豚
神奈川縣第四〇五二号
第二ポールアカクラ玉雪号
御利用下サイ
西塩田村養豚組合
管理者
竹内勇（東前山）

御婚禮寫眞

（三枚一組五百円）
其の他出張寫眞の御用は多少に拘らず御用命の程を肖像画勉強お引受
（出張無料）
上田公園入口
大森寫眞館
電話一、〇三一番

西塩日時報

第33號

發行人　春原秀登
編集人　竹下義忠
發行所　西鹽田青年團
長野縣小縣郡西鹽田村手塚
上田市馬場町
印刷所　秀信社

一年を回顧して

村内各界代表者に聞く

森羅萬象悉く物せわしげな今日この頃であるが、村内各界の代表者に寸時をおさき願い今年一年をかえりみてその場〳〵に對する御感想をうかがつて見る。

『年の瀬と言えば『しめくゝり』と思うが如く。

村長　宮澤峯喜氏

今年も將に暮れ様として居り、村政此處一年を顧りみて著しい發展を見なかつたのは私の責任大なるものが有る。然し私が常に唱え來た〝全村一和〟が村政の要諦で有ると言う点、相當認光のきざしつつ有ると思う。

例えば學校の問題、協同組合、村會、村民運動会等々と一時は對立もするが結局は一つにまとまつて私としては喜びに耐えない。

經濟の問題　協同組合長　武田市右衛門

協同組合等を中心として村は家で有ると思つて努力して戴きたいと思う。來年度からは村の財政は村民体が賄う事と成り結果村稅の急激に增加する事は避けられない。

實に忍耐に耐えないが私としては出來得る限り緊縮政策で行きたいが、村の發展の爲の經費はこれをおしむものではない。

次の時代を背負う子供達の教育問題として講堂の擴張、暗い校舍の改善それに公民館、土木、耕地又、戰爭遺家族の問題等々と皆で眞劍に考え一部的な喜び一部的な悲しみでなく全村民が喜び悲しみ手をつなぎ合せて苦境をのりこえたいと思う。

青少年婦人の問題

根強い封建主義、姿轉極まりない產業經濟何としても發展性有る青少年に俟たねばならない。

問題が多々有る青年團運動、學校教育等々と當事者の努力を切望する。又婦人問題に付いては農協婦人部の活動に大なる期待をかけて居る。

婦人の地位の向上と言うよりも全村民の地位の向上の爲に奮闘してもらいたい。

青少年婦人の問題　協同組合長　武田市右衛門

私は過去一年轉換の經濟界に處して組合經營に當り、全村の絕大なる御協力を乞更ながら感謝して居ります。殊に夏以來急激なる農村不況の趨勢に加えて近年になき旱害の爲畑作も驚く程の非常なる減收を來たしたが秋發蕃の御下り年年作を上廻ると豫想さるゝ水稻作等は幸であつた。しかし稅攻勢、農產物價と農家と必需物資との鋏狀差價格は愈々甚だしく急激に迫る農家經濟の惡化を豫測される事態に處し組合の事業經營も有史以來とも云うべきインフレの後を受け深刻なる經濟パニックを豫想して、預金者債權者の權益を絕對確保し組合員の利益擁護のため最善をつくしたいと思います。幸組合員貯金も昨年十一月末八百余万に對して本年は一千一百余万を保有增率は郡下に於ても極めて優秀の線内にあり、歲末までには一層躍進を期待して居ります。新組織としては先生方の御指導に依り中小學校の子供協同組合の組織により、兒童經濟の教育訓練についやし八月發足の組合婦人会は文化に更生に購買事業に活躍、村民福利增進に寄與して居る事は少くないと存じます。尙農村不況を反映して組合經營愈々多事なる時に當り全職員の極めて眞劍なる執務ぶりには深く感謝して居ります。しかし尙改善すべき点も少くないと存じますが新年の課題として役員を始め組合員各位の一層の御協力を切望します。

村会副議長　金澤重威氏

當村会は常に円滑な討議に進取的運行は何より嬉しいが村民は村政を村長、村會議員に任せておかないで、自分達の代表の行う事を常に批判、激勵し言うべき事は筋を立て堂々と言い正しく明るい村の政治をもりたてゝ住みよい鄕土にしなければならない。

又青年團は此代を担う機関車だ、村民にゆき渡る良識とそれに導かれた友愛、協力の精神紹に汗する勤勉、努力、意氣によつて、常に團員自からの生活を高く築き上げて行くべきである。

中学校長　荻原文雄氏

本年度、學校に寄せられました御熱情に對しては計りしれないものがありまして私共心から感謝いたして居ります。

操場、南校舍東端の古校舍に對し一段の御配意を得ましたなら子供等の幸福これにこした事はないと思います。

次に予算についてですが私共過去の經驗から申しまして當校の予算には少なからず窮屈さを感ずるものであります。

今こゝろみに近村における生徒一人當りの經費を御參考までに申上げますと。

當村　八七四四円
B村　一七三四円
N村　一五五八円
H村　一六四〇円
小縣郡（平均）一四五七四円

と右の様な訳でありまして、新しい教育を進めていく上に環境の整備は不可欠のものとされて居ります際どうしても經費の不足を思わせられるものであります。

現在の様に經濟的變動のはげしい短期間に學制の改革が行われ、ただでさえ負担の重きを加えます上、シャウプ案による稅制改革が實施されました時には教育予算の全面的地方委讓等の事態にたちいたる事を予測しまして六・三制の行方の容易でないものを感ずるものですが、村の將來と兒童生徒の幸福とを思い合せて皆様の格別な御理解と御協力をおねがいします。

小学校長　荻原一男氏

今春早々中学校新校舍の落成を見又校長住宅の新築最近では校庭の擴張等村としては相當數用のかゝる仕事を矢つ早に實施して頂いたので兒童、生徒の環境が四月當初と比較して見違える程立派になつた、整備された學習環境にこから生れる、しかしもつと育てば自から子供の氣持もやわらいで來る、最近學校を愛護しようという氣風が濃くなつた事は大變にうれしい。

學校兒童の大部分を收容している北校舍、正面校舍に一層の御理解をしていただけたら教室がずつと明るくなりそこで學習する子供達は大變幸福だと思う。

民生委員　小池育氏

私共一番の仕事は義保護者の指導であり、この人達が一日も早く自活をしていかれる様にする事です。

授產事業等もいろ〳〵考えて居りますが何分にも現下の狀況下にありてはなか〳〵思う様になりませんので皆様の御理解をおねがいし御協力をいたゞきたく思います。

兒童福祉に就きましてはこの頃大變皆様に御関心を示されまして非常に嬉しく思います。學校の先生方とも連絡をとつて私共婦人が子供達のため見解を廣くして參りました。

今こゝに一カ年の仕事をかえりみ來たるべき年にはまた心をあらたにし、相互扶助の精神をいよ〳〵振興し勇氣をもつて不幸な人々の保護指導と幼き者の育成につとめたいと思います。

又猶身まわりの事等何にかと御相談下さる様希望します。

婦人會長　武田ひよし氏

又十二月が來た、二十四年度は婦人會も多忙であつたと思う。革新されるべき点は山積である。手近な處からは既成婦人会は脫皮せねば自然消滅の形となつて行くであろう一部役員の會であつてはならぬ。八月より組合婦人会が發足した、これは西鹽田の婦人の總意によつて結成されたものでない故に不満という点もある。組合のために使われると云う一部の婦人の見解はそこから生れる、しかしもつと深い內容を持つて過つて居る事は否めない。

政治經濟に婦人を接者に出來ない時勢に處しての第一歩として蹶起する時である。もつと婦人を樂しみの多い生活を願う時私達の手によりバリキの強い婦人を創り出して多數は必要とせずも二人位は是非村会に送るべき候補者すべきで村会において婦人團体も一層强化され、家庭に村政が流れ込み兩性融和の上に村は生々として建設されて行くと思う。

農地委員会長　宮澤喜十郎氏

農地改革は嚴正を期し公平なる法の運營を中心として一部に見られる様な行過を戒め、又、行きたらざるも避け私はかゝる信念を持ち農地改革の前進農村の民主化の爲に一生懸命、唯一生懸命微力をつくすつもりですと新農地委員長は語る。

幾つもの公職、家事と多忙を極める氏の周囲忙がしいと言うよりも苦しいと言う方が適切な表現も知れない。

今までの耕作權、確立、移動土地賃收交換分合これからの問題、以前の間は本より小作證書の作製、登記事務等々と全村民の協力が無ければ成らず農地委員會は皆様のものである事を良く認識して協力して戴きたいと思います。

新しい氣持で六・三制の第一歩、新しい農地委員長は語る。

農業調整委員長　黒坂勝氏

納稅對策委員會は今年の七月、村民の声によつて出來た問題は納稅の民主化と云う所にある、しかしわれ〳〵は、あの家よりもおれの家の方が重い輕いと云う事なく稅金を納めるについてその稅金の本質というものをしつかりつかまなくてはならないと思う。

今の稅金は本質的に變えて行かなくてはだめだ。

村民稅の問題から今度の縣稅については、そうとう愼重に審議した、縣へも出かけて行き額を下げさした。村に於ては正當な課稅をするために、科学的資料を作りそれにもとずいて点數をつけた、實際面に於ては綜合見立てに近いやり方だ。

われ〳〵は常に村民の意志もとずいてやつて行こうと思う村民皆さんの力強い協力を望む。この会は今まで短い期間ではあつたがそうとう大なる役割を果して來たと思う、今後一そう發展強化して行きたい。

農業調整委員会の方は年の始めには一筆調査とかその他いろ〳〵な事業の計画は立てたが實行されなかつたのが殘念だ。今年は麥の作付け面積や補正のことでは熱心に審議した。來年こそは今年やらなかつた事をどん〳〵實行しなければならないと思う。

青年團長　春原秀登氏

此の一年間の青年團の在り方をかえり見て私は感ずる事が多々ありますが、其の中の一つとして團員が友愛協同的な態度と精神とをもつて相互に理解し、青年團の發展、ひいては村の幸福をはかるべく努力して來たのではないかと思います。私共はとかく隣近所の間柄では同情とか協同がよく行われるのですが、一歩出て對社会の関係のことになるとゝかく家族意識を働かせてしまいたいと思います。

社会意識の方をおろそかにする欠点がありますが、今後はこの点を改めて社會と自分との関係について自覺を深めると共に、友愛協同の精神を全般に及ぼすべく努力したいと思います。女子團員の方々が共鳴に參加して下さつたのもこの友愛協同の精神にほかならないと思います。

民主々義とは人生に對する態度であり生活の仕方でありまして。今後青年團は社会と結婚して常に私共の行動によつて學びつゝ社会集團の幸福をはかる様御互い最大の努力を致したいと思います。

現代用語の基礎知識【續】

（自由國民より）

○オリヂナリテイ
獨創性、藝術表現上の手段に作家獨特の新しさを表現する性質のこと。ここでいう手段とは純粹の美的、藝術的價値を目的としての手段を意味する。新しさと言うのも、決して新奇なものとか偏端なものではなく、正しい價値を創造するための新しいものを言うのである。

○敍事詩
詩に劇詩、敍事詩、敍情詩の三つの区別がある。敍事詩は、客觀的文学の總稱としても用いられるが、現實又は假設の出來事をそのまゝ敍述する詩のことである。作者は、事件の發展葛藤や解決に自己の見解をさしはさまない。

○抒情詩
本來はギリシヤで七絃琴に合せて唱う歌の意味である。專ら樂器に合せて作者の情懷をのべる詩である。

現在では、文学の分類上主観的感情を述べた詩の總稱に用いられている。

抒情詩の主題は戀愛、讃歌悲歌、挽歌等の別があり、日本では万葉集中の短歌はほとんど抒情詩である。

○ノーベル賞
スウエーデンの發明家で且鑛業家のゼ・ノーベルは死後の遺產を世界の學術奬勵金とすると遺言した。

そこで遺產の管理者は、その利金を、理学、科学、医学、文学、平和のために貢献した全世界の学術者に奬勵金として與えることになり、賞金は八千ポンドときめられている。一九〇一年から授賞を始め、今日まで及んでいる。

○ボイコット
組合または組合と使用者が未組織労働者の生產物を取扱わないこと、または他の職場が混乘に入つたときその職場の非組合員が取扱わないことを言う。
（通常は排斥の意）

村民の皆様へお願い

土足で上らない

前々もお願いしておきましたが未だ〳〵学校が親切にして頂けない事は何うした事か様お互に御協力お願い致します。

編集一年を顧みて
月刊の特異性を
活かすべき
時報記事の主眼点を判然と!!!

去る日編集子一同にて今年度の反省傍々一部たりとも明年の資ともなればと思い、よりよい機関紙を生みだす爲、座談会を持つて見た、御膝手乍ら紙面の一部を拝借し、こゝに發表して見る。幾何たりとも今後の参考とたれば幸甚である

司会　それでは司会をつとめさせて頂きます。今年は兎に角色々な記事を出して、形変えをしたいと思う。原稿の面で相當多く出た時もあつたが世論調査の結果等常に考慮に入れてやつて來たが、今までの事、今後の希望等色々述べて頂きたい。

○一番感じたのは校正の重要さで、厭れないと中々正確に誤字を訂正することはむづかしい。それから編集した紙面と實際とでは出來上つた時の感じが相當違つた

○司会部員共通のことゝして原稿をよせる場合のお話を

○とどのつまりは自分達で記事にすることですね。それが一番大切なことゝ八様に依頼するだけでは中々出來ませんね。

○依頼しても中々期日までに書いて頂けない。

○自分の部落から原稿が多く出た場合はうれしく、部会にも氣持良く出られる。時報に関心がない故か原稿を持つて出ない時は何となく肩身が狭い

○期日までに書いてくれないという事は時報に対する熱意が欠けているのでは無いかと思われる

○ほんとにそんな感じです。自分の部落から原稿を持つて出る時は何となくうれしいんですけれど

○部員の努力次第でいくらでも書いて頂けたと思う。

○記事を部員自身が作るということは大衆の中から盛上つた声でよいことだが中々困難なことだ。

司会　文を原稿に綴るということは時と場合に依つては書きにくい事もあり、その点記者が訪問的に皆の声を引き出し文を作るという事は良い事だと思う

○農協情報が出た爲とも思われないが別に意識した訳でもなく農事関係の記事が出なかつたのは惜しいと思う。もつと時報を利用して農業記事をのせたい。

○遅く時報部へ入つたが一段飛躍したものが出來つゝある感が強かつた。

○記事の点で探訪記事は相當の批判もあつたようだが、好感もあつたように感ずる。以前の時報に見られた左右が殆しく対立せず、統一された中で進んで來て相當真剣に論議されたのは良いと思う。

司会　當初の世論調査で部長の獨裁ということがあつたがその点如何

○部員の總意をよく反映させた時報になつていたと思う。

（一同々感）

○どんな場合でも一應の形で進めて行くことは當然の事で經験ある部長の議事進行はプラスの面が多かつだ。

司会　部長の主観がある程度あつたと思うが

○皆の意見がそうだつたらよいではないか

○一つの案に対し意見がなければ當然その方向へ進む

○色々な意味から自己の意見を判然表わし得るよう努めることは大切ですね

○部員の努力次第でいくらでも書いて頂けたと思う。

○記事を部員自身が作るということは大衆の中から盛上つた声でよいことだが中々困難なことだ。

司会　文を原稿に綴るということは時と場合に依つては書きにくい事もあり、その点記者が訪問的に皆の声を引き出し文を作るという事は良い事だと思う

○農協情報が出た爲とも思われないが別に意識した訳でもなく農事関係の記事が出なかつたのは惜しいと思う。もつと時報を利用して農業記事をのせたい。

○遅く時報部へ入つたが一段飛躍したものが出來つゝある感が強かつた。

○記事の点で探訪記事は相當の批判もあつたようだが、好感もあつたように感ずる。以前の時報に見られた左右が殆しく対立せず、統一された中で進んで來て相當真剣に論議されたのは良いと思う。

司会　當初の世論調査で部長の獨裁ということがあつたがその点如何

○部員の總意をよく反映させた時報になつていたと思う。

（一同々感）

○どんな場合でも一應の形で進めて行くことは當然の事で經験ある部長の議事進行はプラスの面が多かつだ。

司会　部長の主観がある程度あつたと思うが

○皆の意見がそうだつたらよいではないか

○一つの案に対し意見がなければ當然その方向へ進む

○色々な意味から自己の意見を判然表わし得るよう努めることは大切ですね

○共募の記事その他記者自身の感じは卒直に表わし、その中から編集者の總合的なものとして時報へのせることは良いと思う。

司會探訪記事について

○あの記事については農業信州へ農村ポルタージュとしてのつたが良かつたではないだろうか

○傍聽記は記事そのものはさておき、そう言つた面に目を向けたということは一つの進歩だと思う。兎に角探訪記事は好感を持つて読まれたと思う。

○記者が余裕があつて努力さえすれば村内のすみ〳〵まで報導出來たがその点不充分だつたのは殘念ですね。

○原稿内容の審議は相當の時間を費して愼重にすべきだ、特に左右思想面の記事は

○編集する場合、内容の幼稚なもの、讀む人自身に質の悪いものと思われる時は考えなければいけないが、共募の記事等も部員で眞剣に討論したが、質的に悪いものでない限りそれ〳〵の立場を主張したものはどん〳〵出したい

○原稿選擇の場合我々は村の青年から選ばれているということを念頭に入れて、或原稿が我々の心に必らずしもピタリしなくとも、その理論に慊されず勝ちだが、その点時報を村人が見て良い影響を與えると思う記事をのせるべきだ、例えば共產主義の原稿が出た場合反對者が多い時は當然没にして然るべきと思う

○それは危險だ村人の爲になるものならどんな意見でも左右の別なく取扱つて行くことが良いと思う

○第一に村のプラスになることを主眼とすべきだ

司会　來年度への希望等は

○新らしい部員の方にかなづかい記事の作り方、見出し等常に見られる新聞のような手近かなものをよく見て研究することは時報編集の上に大変参考となると思います

○会議の記事をとる場合最初がしたが固を重ねる内に会議そのものが緊張して來たように感ずる。色々な會議の模様を作つて行く様すべきですね

司会　原稿は廣範に集められつてまとめた方が感じか良く行くと思う

司會　記者が努力して良い記事は特別のものを除きどん〳〵報導すべきだ。

司会　原稿は廣範に集められ

○月刊だということが色々な面でやりにくい点があると思うが

司会　しかしそう特異性を出した形を作ることは必要で、その場の報導のみに限らず記者が良い記事に作ることは大切と思います

○毎年の時報に言えることが抽象性の枠を出なかつたではないかと感ずる、その点今年は形破りだつた反面具体性を強調しすぎて長文の記事が多かつた

○長文の記事については大いに反省しています。その時は一生懸命だつたが今になつて見ると小中学生の綴方のような感じで装飾的な字句を多く使い過ぎたこと、もつと主眼点を判然と強調して要領よくまとめるよう努めるべきだと思いました、傍聽記事等も解説的にし装飾的なものはかゝない方がよい

○廣い面の聲を聞くには探訪記事を多くする方が良いが、一度に大きくせず小さく區切

○長文の記事については大いに反省しています。その時は一生懸命だつたが今になつて見ると小中学生の綴方のような感じで装飾的な字句を多く使い過ぎたこと、もつと主眼点を判然と強調して要領よくまとめるよう努めるべきだと思いました、傍聽記事等も解説的にし装飾的なものはかゝない方がよい

○廣い面の聲を聞くには探訪記事を多くする方が良いが、一度に大きくせず小さく區切

○矢張もつと時報に関心を持つてもらいたいですね（一同々感）

○ほんとに良いものにするには批判がなかつたら駄目ですね（一同異議なし）

司会　一年を省みて優秀な記者諸子が出て、新らしい試みも出來つた形のものが作られたが、要は村人から待ちあぐまれる様なものを作り出すことが大切と深く感じた訳です……でわこの辺で……。

二四、一二、三

――◇――

未亡人の對策なる
西塩田村婦人友愛會
の誕生によせて

役場厚生課　樋口實

敗戰による經済的悪環境下の今日、尚多くの人たちは住みにくい社會に不安を抱いて生活している。とりわけ杖とも柱とも頼み、何者にも代え難い夫を失つた者にとつては實に苦難の多い茨の道である殊に有子未亡人に於ては子供に対する教育と生活の問題、これ程大きな重荷はないと思う。

會の片隅に不安と焦燥に堪えかねて泣いている婦女子の現状と言える。茲に私達の重大関心の一つとして未亡人の保護救済の問題がある。この問題が最近特にとり上げられ、世論の中に今尚活潑に論ぜられている事が、簡單には解決出來ないということを物語つていると同時に、この未亡人の問題こそ今度の戰爭で派生した重大社會問題であるといつても過言ではない。

本村に於ても去る十一月六日に未亡人の團結により婦人友愛会の誕生を見るに至つた。私達は此の意義深い本會の発足を只單なる未亡人の結合との み見て放過することは出來ない。村内五十有余名の未亡人の声なき叫びを聞き、世代の痛苦を甘受する幾多未亡人の爲に、希望の窓を開いてやる奉仕者又は協力者として、立ち上がる未亡人とその會の爲につくさなければならないと痛感する。こゝに於てその場の報導のみに限らず記者が良い記事に作ることは大切と思います

○その月にあつた最も大きい意義をなす記事を重点的にのせて行きたい。

○子供の綴方、部落通信等も少しほしいと思つた

○矢張もつと時報に関心を持つてもらいたいですね（一同々感）

○ほんとに良いものにするには批判がなかつたら駄目ですね（一同異議なし）

司会　一年を省みて優秀な記者諸子が出て、新らしい試みも出來つた形のものが作られたが、要は村人から待ちあぐまれる様なものを作り出すことが大切と深く感じた訳です……でわこの辺で……。

二四、一二、三

――◇――

無言の歸還

山田　竹下　行夫戰

昭和二十年七月十五日ニューギニヤ島ウエワクで戰死

野倉　竹内　勝壯

昭昭二十年七月一日レイテ島カンギポット山で戰死

十二月三日無言の歸還をなさいました。謹しんで御冥福をお祈り致します。

未亡人と
民生委員

婦人友愛會の設立に當つては民生委員の隣なる協力があつた。それは又當然のことであつて未亡人は民生委員にとつて何も新らしい相手ではなく、未亡人の保護救済の上から密接不離な関係におかれているからである。未亡人は何時の世にも存在し、三十年に亘る方面委員の歴史でも常に保護の對象であり、昭和十三年來は特に母子保護法の第一線活動も委ねられていたのだから、戰爭の間いつも軍事援護事業の所定範囲には直接の責任は負わなかつたけれども戰爭後はその大量の未亡人を戰災や引揚の未亡人と共に受け持つて、それ等が全部民生委員の手に移管されたわけだから、民生委員は歴史を通じて未亡人にとつては逆に又親しみ深い相手なのである。

その未亡人達は封建的な家族制度の下に妻となり、母となつて夫と死別したのだから大低の場合経済的に獨立の力がない、それを一人々々手を取つて仕事を與え、働く生活と子育てを両立させようとする。――當人にとつても苦しいが民生委員にとつても決してやさしい仕事ではない。然も戰時中のような特設機関や導機関もなければ、保育所も母子寮も拂底だし授産場はあつても仕事はない。終戰後四年間血みどろの未亡人を抱えて民生委員もまた戰戰苦闘をして來たといえるのである。だから未亡人援護對策の確立は民生委員の使命だつた。然も益々加重される經済的な苦境から未亡人の声なき叫びは日々に增加し來つて、こゝに自主的な未亡人會誕生の氣運が醸釀範囲に膨脹し來つたのである。

婦人友愛會の
目的とは

そこで本村民生委員も過去数年に亘つて未亡人の保護救済問題については、生活保護法を適用して苦闘を續けて來たわけであるが、更に未亡人の自主的組織による救済方法をも検討するに至り、村内各種團体竝びに有識者に協力を呼びかけ、設立準備委員会を組織して本格的活動に乘り出し、遂にその誕生を見るに至つたのである。婦人友愛會は民生委員として常に協力しなければならない事柄ばかりである。これ等の事業を早急に達成しようと考えればそれは大きな失敗であろう。何と言つても経済的に余裕のない人の方が多い會であるから、厚生事業や協同事業の経営等は逐次考えることゝし、スタートは先づ樂しい懇親のつかから始めるが至當と思うし、又會員の熱意と團結が不可缺と言えるお彼岸とか祭日とかに村の公民館なり会員の私宅を開放するなりして、枝豆や新米を囲んで一夕の懇親会を催し同じ境遇の人々が相よつて平素の勞苦を忘れるような樂しいまどいが展開されたなら、第一歩の成功であると思う。度を重ねる毎に会員の中から積極性のある人や、特殊技能者が發見されようから、やがては會の事業の企畫も容易に生れ本格的な活動に移し得る可能性も生じて來ると思う。そうなれば民生委員をはじめ婦同組合の協力を得て、厚生事業も発生まれ、失業に惱む未亡人も或程度救われ得るであろう。其の他婦人會との連繋もゆるがせにしてはならない。或未亡人會に於ては、積極性のある世話好きの人物が婦人民生委員婦人會長等の意見を無視し、却つてそれが会の分裂を誘起し遂に解散の止むなきに至つたと言う話も聞いている。これは各種他團体との連繋をゆるがせにした最も適當な顯例と言えよう。

未亡人の會、西塩田村婦人友愛會は愈々スタートした。友愛会よ何處へ行くか？

私達は幾多未亡人の切なる叫びを只傍観に止めずその行方を大いに期待しつゝ協力したいものである。

（二四、一二、一〇）

――◇――

人口動態

十一月分

◎出生の部

十人　小栗　秀秋　邦之

〃　柳沢　正幸　尚士

東前山　大沢　忠人　傳吉

〃　安藤　茂男　武次

手塚　吉田　和子　福雄

新町　小山　小町　正雄

山田　斎藤　壁子　益人

野倉　千野　信子　國雄

竹内　多賀子　榮勝

〃　荒井　雪惠　利雄

〃　平林　澄江　喜造

◎死亡の部

西前山　佐藤　勝己　46才

〃　滝沢　彼雄　52才

手塚　保科　利雄　24才

〃　市村　利綱　24才

◎婚姻の部

竹内　健市　東前山へ

高橋　兼子　篠ノ井町から

引揚だより

左記の人々には、よろこびにあふれ、なつかしの音家に歸えられた。

眞に御苦勞様でした。

金沢偉人殿　手塚出身

ソ連テルマ地区より無事歸國

竹内次男殿　東前山出身

ソ連ライチ收容所より無事歸國

西沢光男殿　手塚出身

ソ連地区より無事歸國

青少年不良化對策
必要な補導育成

終戰後我が國青少年の不良化並に犯罪增加の傾向は、年々を追つて惡化し次代を背負うべき青少年のこのような現狀は眞に憂慮される狀態でありこれに對處する爲め今般政府に於ては中央地方に青少年問題對策協議會を設置し青少年問題解決のため總合的な施策を樹立し、全國的運動を展開することゝなり、着々と實行されている。

犯罪を月別に見ると十二月より三月頃が一番多いと言われているので、一部統計及補導育成事項等を未然に防止すべくお互に協力致しましよう

（時報部）

(一)補導育成事項

(1)未成年者の喫煙、飲酒は誤れる民主主義の認識の許に普遍化した現況であるが、未成年者の喫煙飲酒は法令に違反し且つ發育期の身体をむしばみ、不良化、犯罪化の直接の原因となるものである。

(2)高等學校、中學校等の生徒自体により自治的に生徒自ら『禁煙、禁酒決意日』又は會等を結成せしめ爾後絕對に勵行せしめるような氣運を醸成せしめる。

(3)學校の無斷欠勤、早退するもの、原因探究に努め、不良化の早期發見に努める。

(4)努めて生業に就かしめ身分不相應の浪費を避けしめる。

(5)短刀その他兇器を所持せしめないこと。

(6)徒黨を組み共同して暴行脅迫をなし、又は多勢集合の場所で暴行脅迫その他喧嘩等の行爲をせしめないこと。

(7)食堂、劇場、汽車、電車等、公共の場所で客に對し粗野又は亂暴の行爲をなさしめないこと。

(8)青年男女の集合して行う演劇、演藝會等は無軌道に陷らないよう注意すること。

(9)濫りに他人の身辺に立塞り、又は婦女子に追尾惡劇等をせしめないこと。

(10)婦女子の夜間外出はなるべく避けしめること。

(11)努めて不良者との交際を避けしめること。

(12)家財を持ち出す者に注意すること。

(13)物資の闇賣をなさしめないこと。

(14)チンピラ、不良者等の常套語を使用することに注意すること。

(二)標語例

○不良化防止は皆の責任、よその子と輕く見ないで吾子と等しく善導しましよう。

○自由と放任とは大違い、子供の遊びや映畫見物に絕えず注意をしましよう。

○不良青少年は暗い生活からいやがおうにさそい出だして住みよい明るい家庭をつくりましよう。

○村から部落からチンピラをなくしましよう。

○罪の子は親の無智から無慈悲から。

○やがて立つ身に犯す罪をよい子よい友よい遊び。

○花咲く少年散らす罪。

○一本の煙草で少年惡の道。

青少年犯罪の種類及年別比較表

年別	昭和十六年	十七年	十八年	十九年	二十年	二十一年	二十二年	廿二年九月
罪種	十五年							
殺人	一	三	二	四	九	五	一三	一〇
強盜	七	二	五	六	三	八	三五	五二
強姦	八	八	一五	一六	一〇	六	六	三
放火	一〇	七	一三	五	七	四	四	三
計	二六	一七	三六	二九	二四	二七	五〇	七一

年別	十一月	十二月	廿二年一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月
罪種												
殺人	一一	一四	一〇	七	一四	二〇	一三	一四	一〇	六	一二	一四
強盜	五	九	五	一三	一〇	七	一二	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
強姦	四	五	四	八	三	五	二	四	八	四	四	二〇

犯罪少年（含不良行爲者）
家庭狀況調査表

三月一日ヨリ九月末日　長野縣

◎家庭的

兩親關係

二、四四四　兩親あり
二三七　兩親なし
四四七　父なし
二八〇　母なし
二三〇　不明
一〇三　繼父
四四　繼父母
三一　繼母
三、八一五　合計

兄弟姉妹關係

二、四四二　五人以下
七九〇　十人以下
二七八　不明
四四一　一人子
一一八　上流
一極豐
三、八一五　合計

生活狀況

一、六九九　下流
一、四三五　中流
三五二　極貧
二二〇　不明
四一二　十人以上
三、八一五　合計

犯罪少年（含不良行爲者）
動機原因調査表

◎動機原因

一六　虐待
三九　惡友の感化
三〇八　小使錢の不足
一三四　惡戲
二二八　飮食遊興
一〇　賭事
九　痴情
四　疾病
二　精神障害
六五　過失
四五　學校嫌忘
一八　怨恨
一〇　賭事
九　痴情
四　疾病
二　精神障害

五〇七　貧困
四四三　放任
二一二　普通
一九八　父母欠陷
一五六　放從
一〇七　甘い
四四　不和
三六　嚴格
二七　不純

ある共産黨員日誌

一時期

×月×日

俺は医者でない、やつぱり、医者の言葉は信ずべきだ。働かぬ一日意味なく入陽を浴も、思わしくない体みよいお家庭をつくりましよう。いたみは感せぬがだるさが續いている

飯でもうんとくらつて働くかとも思つただけだ。

みよさん午後四時頃來るおふくろと話をしていた研公のことなぞ、みよさんの話は大衆的だ

宮本百合子著『道標』讀む

『伸子』の續編をおもわせる

×月×日

力なく田に向つた父の姿が、まぶたからはなれない

長生きはしないかもしれぬ

『氣のむくまゝに』がおもしろくない。

下山國鐵總裁變死す理由如何にかゝわらずみじめな死だ人員整理の國鐵客觀的にも相當注目すべき段階だ。

吉田の『吉後關係』が官憲をおおる彈壓のチャンスをのがすまい

×月×日

食慾なし医師のもとに歩をはこぶ。

『百姓はねるのが傷だ一日田圃に出みじかい夜を毎晩會議に出るから休を愚くするのは當然だ』ねることが秘訣であると言うのだ。

牛生を百姓で生きた父の經驗からの信念か、奴隷のようなカコクな勞働がある、事實だ俺は當面体を一日も早く完全にすること問題はそれからだ

『反逆者の呂律』か。

×月×日

死、考えられぬ、もちろん、死にたくない、ボンドは一〆滅をしめす。

保健所へ行くはずだつた

『金』父に云えぬ

金のないことを知つているからだ、行かないことにした、

同志T來る

『俺の体はガサ〳〵だ仲々死なねエ』

不屈な面魂が氣に入つた。

『黨活動をしなければアーとうの昔に天のほりにござんすさ』

『おい革命期革命期』

これがさようならのかわりのあいさつだつた。

大丈夫心配しなさんなもうすぐだ

×月×日

フオイルバツハ論、ロツケシイ（むずかしい）

『思想客体』『スコラ哲學』わかる

フオイルバツハがドイツ觀念論と闘う時使われた『われわれの感覺でとらえることの出來ぬもの感覺と別な思惟活動だけでとらえることの出來るもの』と、云う意味であるが唯物論者であるフオイルバツハは信じない『妄想である』と云うような意味をふくめて使つた『ヘーゲルのイデー』とおなじ

『スコラ哲學』中世の教會哲學神の存在を證明し神の信仰を哲學的に基礎づけた、とに角空理空論これで良い——大阪よりの便り來る。女史党員になつたそうだ。明日カベ新聞書こう

×月×日

本がほしい、アカハタ廣告『辯證法の体系』と『コミンテルンの歷史』を學友B彼の中屬持論相當變化をみせている。やつぱりなつかしかつた。彼の場合中屬論がはたして彼自身の人生觀からも出發しているかと云うと否である。

富農である生活に恐異を感せぬ点でふみきることに日和見があらわれて來ている。

もちろんそうさせている客觀性、正常なもの正常でないものゝ作用があるのだ。

引揚者に氣狂いじみた質問をしている。思想の自由はどこやら精神異狀者の如くとりあつかつている。沙汰のかぎりだ。

×月×日

章氏より便來る。仲々乱筆家だ、浮世繪を書いているとかおそれ入つた。間伸びのしているような繪になつたろうに神山茂夫の演說會があつたとのことなぞ。

原稿を書く。

×月×日

しばらくぶりに上田に出る。

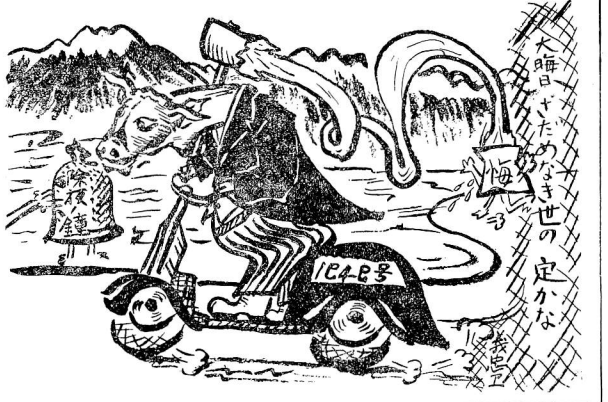
ヨレヨレの十円札一枚安心したもの店頭に客待つ品も繪であると決めて下駄ばきの俺は躊躇する必要もなく地区委員会に行く。

人民が生活にきすることは資本主義社會に於いては植民地化か戰爭かである。

支配者の戰爭をあおるにほいがする——

作家亀井勝一郎『日記』文學季刊は大したもの。

小林秀雄　林房雄等で五日間



員皆さんの熱心な御勸告に從い非才をも顧みず後に御受けした次第で御座います新憲法下、地方自治制度も思う。日常車に乘つていても一人の等しく認めていることゝすつかり全貌を替え、近くはシヤウプ勸告案により徹底的に稅制度の改革も行われんとしつゝある時、尚且つ農村經濟もますます窮乏のどん底に追いやられつゝある時、手腕力量優れた竹下前助役さんの後任として新かる重職が果して適任者であるじつゝも至誠、身を粉にして研究を重ね公僕として皆様の御叱声に應え度い覺悟で御座います。

何卒、御理解ある村民各位の絕大なる御支援、御助力を賜わり度、併せて御心安くご信利用下さいます樣御願い申上ます。

退任の挨拶

助役　竹下　尊信

不肖此の度一身上の都合により退任致すことになりました。

顧まするに昭和十九年四月書記として就任致しまして、其の後昭和二十三年五月特別の御推薦に依り助役の重責を擔任することになりました。爾來五年七ケ月大過なく今日に至りましたことは全く村民各位の絕大なる御指導と御後援の賜であり、又心感謝に堪えないところで御座います。

就中助役在任中の二年半は又格別なる御厚情に預り、其の間學校建築を始め其他大きな仕事が沢山ありましたが、村民一致の御協力に依りまして、遂次完成を觀ましたことは各位と共に御同慶に堪えない次第で御座います。

今後は一村民と致しまして各位と共に益々本村發展のために微力を盡したいと考えて居ります。何卒今後とも倍旧の御交誼を賜わりたく御願い致します。

終りに村民各位の御健勝と本村の隆昌とを祈りまして退任の挨拶といたします。

新任に際して

小池　寅雄

今回圖らずも西塩田村助役に御推薦を賜わり、身に餘る光榮と存じております。

もとより、その器でないので固く御辭退申上げたので御座いますが村長さん始め村會議員皆さんの熱心なる御勸告に二斗五升の酒をくらい、不遑もなはだしい——この頃体は良くなつていた。

（一九四九、十二）

御寄附御禮

一金五百円也

S Y 殿

（村内在住）

右時報發刊費として御寄附下さいました。紙上を以て厚く御礼申し上げます。

西塩田村青年團

親切する心

この頃何かにつけて考えさせられる事は親切ということである。今日のようなけわしい世相で、何より必要なものが親切心だということは私があらためていうまでもなく、人の等しく認めていることゝ思う。日常車に乘つていても衛を歩いていても痛感させられることは親切心の欠乏である。ところで私が更に考えさせられることは家庭内でのどんな問題である。それも家族同志入間同志の親切心ばかりでなく『もの』に對する親切心の缺如である。近頃は『もの』が乏しいとか『もの』が高いなどと、いつているくせに、私達はともすると『もの』に對する親切心がお留守になる。例えばお料理一つするにも、一番足りないものは親切心ではあるまいか。配給のお芋の皮をむくとしても、人參大根を切るにしてももう少し氣をつけて親切にすればいゝのに、それを怠つているばかりにお芋や人參までが腹を立てる。人間同志でもニコニコ笑いながら相手に應接すれば決して惡い氣持のするものではない。自分が親切に扱われていると、わかれればこちらでも感謝の氣持を現わして感謝する氣になるのは當然である。それと同じことでお芋の皮一つでもまごころをこめてむいてもらつたり、人參大根でも丁寧親切に切つてもらつたりすれば、何となく人間に美味しく食べてもらおうという氣持になるものである。料理の上手下手というよりもちろん料理人の腕の相違ということもあるであろうが、この親切不親切の有無が多分に含まれている様に思われる。自分の不注意を棚に上げて、自然に足が生えて飛んでいく筈のない本や硯が見えなくなつたからといつて『とこかへ行つちやつた！』などというような無責任なことをいつたのでは、本や硯も『ハイ、ここにおります！』と返事をして出て來てくれるわけがない。同じことでも『まあ、私としたことが一体何處へやつてしまつたのだろうか？』と言う反省の心を加えて探す氣になれば必ず見つけることが出來るものである。今私共の家庭生活で何より一番要求されているのは親切する心だと信じている

雜誌『母』より

青少年犯罪の種類及年別比較表

討論會

本年度の青年團運動を省りみて

たつた三十名と云う少人數七時が八時に、よく云われる日本時間がこゝでも使われて、今年度の青年團運動を省りみての議題の適切な結論ではあるまいかとも思われた。それでは西塩田青年團は私達の青年團のはずなのですから、いけない所はなおし、良い所は伸ばし來年度はもつと良い青年團にしようと極めて低調な內に議長選出し續いて討論會が行われた、低調だと豫測した鉾鋒は、人々の口をついて出る激しい青年團運動の過ぎ去つた反省と將來の方針についての後を追いながら滅茶苦茶に書きたくつて行く。『それでは併越ながら只今の御指名によりまして』と竹下善忠氏を議長に迎へ副議長齋藤ゆう子氏　議長　始めに本團の方から文化部についてお願いします。

文化部

○映画の事ですがもつと爲になる良い映画を持つて來て戴きたい。

○映画の良い惡いは一番に內容の事と思う。全農映の映画は月々に決まつているから良い物と云つて自由に持つて來る事は出來ない。娯樂と云う事も加味して觀て戴きたい

○內容を良くみて、毎日でなくとも良いから、良い映画だけ持つて來て戴きたい。

○良し惡しは一般の批評に待たなければならない青年層だけで決まらない。

○その樣な事は出來得るでしようか。

○耳より目から入る知識は大変に大きなものである、惡い映画は不良化等に一役を買う樣に成るのでできるだけ愼討して持つて來て戴けたら良いと思う。

議長　どうか岡く成らずに團の總体的の事でも理想論でもよいのですが、ではスポーツに對し何か。

厚生部

○陸上競技等の方が皆んなで、來て大変良いと思う。

○經費の点で事業計畫には あつたが出來なかつた。

○時期を考えてやつて戴きたい、忙しい時期は明朗なスポーツが苦痛となつてしまう内に議長選出し續いて討論會が行われた、低調だと豫測した鉾鋒は、人々の口をついて出る激しい青年團運動の過ぎ去つた反省と將來の方針についての後を追いながら滅茶苦茶に書きたくつて行く。『それでは併越ながら只今の御指名によりまして』と竹下善忠氏を議長に迎へ副議長齋藤ゆう子氏　議長　始めに本團の方から文化部についてお願いします。

文化部

○映画の事ですがもつと爲になる良い映画を持つて來て戴きたい。

○映画の良い惡いは一番に內容の事と思う。全農映の映画は月々に決まつているから良い物と云つて自由に持つて來る事は出來ない。娯樂と云う事も加味して觀て戴きたい

○內容を良くみて、毎日でなくとも良いから、良い映画だけ持つて來て戴きたい。

○良し惡しは一般の批評に待たなければならない青年層だけで決まらない。

○その樣な事は出來得るでしようか。

○耳より目から入る知識は大変に大きなものである、惡い映画は不良化等に一役を買う樣に成るのでできるだけ愼討して持つて來て戴けたら良いと思う。

議長　どうか岡く成らずに團

○只今の意見に贊成です、農閑期を利用して戴きたいと思います。

○村の方ではないですが分團においても暇な時期を選んでいくつものグループを作つてやつたら良いと思います

○部團等でやる系統的な運動はどうでしようか、やつた方が良いでしようか。

○系統團体には出席したいスポーツを、リクレーションとして樂しむだけでなく他村團の良い所、態度等を見て得る所があるか。

議長　スポーツだけが厚生部の事業ではないですが、料理の講習の事でなにか

○保健所の方に來て戴きましたが作り方ばかりでなく一般榮養知識の事などお話しさせて有意義でした。

○村の中にも良い先生が居ますからお願いして講習を受けたい。

○農繁期に託兒所を作つたら良いと思う。

○一青年團の事業でなく婦人会とも連絡してやるべきだ

○幼兒の教育が其の身の將來に大変関係があります、保母の講習会等をしてやらなければならない。

○では次に産業部で染色の講習会に就いてなに。

○今年は基礎知識を教わつたのですが大変良いと思います、會を重ねてだん〳〵と深くおしえて頂きたいと思います。

○大変良い事です、年二回も、もつとやつてもらつても良いと思う。

議長　次に畜業部の事に就いてなにか。

○綿化運動にたづさわつた事は計會的からしても又經費の点からも良い大いにやるべきだ。

○では時間もありませんので時部の事に就いてなにかある。

○原稿の選擇に付いてどの樣な選擇方法を取つて居るのですか、Q村の人達にプラスになると云う事に主眼をおいてやつています、總經費の点で思い切つた良い時部の發刊に束ばくを加えて居た感がある來年度からは經費を十分につかつて思い切つたものを出してもらう樣にして戴きたい。

○文藝等は選者をおいてやつて戴きたい。

○時報部に農事欄等をもうけ農協組関係の人達に頼んで時期々々の手入法等をのせて戴けたら

○同感です婦人はやはりその中止をよぎなくされたのですが農協時報の發刊はよりも青年團に時報部がなかつたら時間的に明るく成ると思う。

○個人の意見ですが公民館で發刊し編集は青年團でやつてもらいたいと言つていられるそうです。

議長　時間も大変過ぎましたので終的になにか。

○總体的には青年團運動は上づつていると言える。新町分團が一時解散になろうとした原因もそこにある。生活の中に修養がある、現在村は經済的にも行詰りを見せている我々も此の問題を慎側に考えて行かねばならない、そこに新しい青年團運動の道があると思う。

議長　長時間にわたり討論して戴きましたが、各分團としての御意見をお願い致します

西前山　色々な事業で經費が一番の問題だと思う、支出の面を見ると飲食に一番使つている樣に思う。これを有意義な面に使いたい。

講演会等の樣な事は良い事で分團毎で無く村團を大いに利用したい。

公民館の圖書を巡回して戴きたい　文化講座講演を多くして戴きたい、時報等明るいもの、時期を早めに期節々々の作物の手入法等を入れて戴きたい。

手塚　スポーツに付て農閑期に大衆的リクリエーションとして戴きたい、時報に付て記事にして戴きたい。

野倉　映画に付て年に二度位は野倉へ持つて來て戴きたい公民館の圖書に付て確實な圖書目錄を作つて戴きたい。

等々と各分團の意見が出たが語り盡くされたものであつた

議長　御苦勞樣でした到らないものですから思う樣にと、時計は十一時を報ずんとして居つた。

今日の目に映つたものが何があつたか、低調どころか若い心は確かに觸れあつて次のものに進もうとして居る事が良くうかゞわれた。

司会　來る年の青年團運動に大いに期待致しますを最後に三時間に亘る討論會は終了された。

わかものゝ歌

K S

ぬやまの詩とわかもの笑い声

若者の胸の中で
笑い声が目をさましたつらい日ごとのくらしの中で　晴い世のうつりゆきの中で
ともすれば笑い声は消えようとした
若者たちよ
笑い聲を忘れてはならないおとめたちよ
笑い声をうばわれてはならない
一つの星をめざして進む
乙女の群と若者の群との清らかな力の結びつきの中から
新たなうた声が
わきおこるであろう
新たな笑い声が
わきあがるであろう
乙女達よわかもの達よ
明るい笑い声を
忘れてはならない

この詩を何回となくくり返して読むと、その中に若いいのちの芽生えと清らかないのちの結合、そして美しく前進して行こうとする力強いわかもの達の足步が聞えて來る樣な氣がする

今のわかもの達は明るい笑声があるだろうか？明るい歌声があるだろうか？

『また今年もなにがなんだかわからずに過ぎてしまつた』これが此頃たび〳〵きくわかもの達のため息だ、目的をもち希望をもつて進んでいたらおそらくこの樣なため息は出ないのではないか、なぜならば目的に向つていき〳〵と進んでいれば少くとも何らかの形で変化があり進歩があるからだ

日本の苦さんは大変不幸ですことに青年は不幸です、しかしそれ故に幸福なのです。タカクラテルさんの云つた言葉だ、不幸な故に幸福なわかもの、なぜならばその不幸を幸福に変る力を青年はもつているからだ、自分の生活や將來に對する不安、毎日はげしい勞働にうちひしがれ、ごらや勉强の時間は生み出そうにもなか〳〵出ない、働く喜びも生きる喜びもない、わかもの達の精神的にも疲れている。この樣な人達をどりかこむものは……？たいはいしきつた映画やエログロ雜誌の氾らんや流行歌だ、これらはわかもの達に生きる喜びをあたえてはくれない、しかしある青年は云つた、『おれはまじめな歌よりも流行歌の方が樂しいし又身にびつたりくる』と、なぜなのだろうか私達の生活ではまじめた事は皆んな壓迫された生活たのである、私達の教えられたまじめさは私達にとつて何一つ幸せな事はない、だからはめをはずさないと樂しくなれない一時的に苦しい現実を忘れ、夢の國をさまよいたいのだ、だからまじめな事はかたくるしい事であり身にびつたりこないのだ、これが悲しい現実である

これらはすべて永い封建と戰后の歷代內閣、現內閣の政策のあらわれである。なぜならばわかもの達は自分の悲しみや苦しみのはけ口を求めて苦しんでいる、それらのわかものが一たん現實をしつかり見つめ、すべての問題の根源をつかみ、切り開いて行こうとしたならば、彼等にとつてはもはや堤を切つた洪水の樣なものだからだ、わかもの達は無限の熱を持つている。正義を愛し平和と自由と幸福とをかぎりなく求めている。それ故にこそまじめに物ごとを考えさせる力やまじめな本を読み事をそらす、現實から遠い甘い悲しい映画や歌をもつてごまかそうとしているのだ、しかし悲しい事にわかもの達はそれを意識していない。こうしたものと闘い生活や生産と結びついた明るく生き〳〵としたわかもの〵歌を自分達の手によつて作りあげて行かなくてはならない。そこに新しいわかもの達の大きな任務と正しい成長の芽が炎の樣にも見出すのだ

短歌

煙り

金沢　鉄城

霜掃きて醬油しぼりの釜つけば庭に集る子等の多かり

福井式稻作

竹下　幸吉

六年経しも尚福井式稻作の眞技納め得ず又年重ぬ

テーマーをはずして長々しやべる其の人に議長殿は忠告もせず

武田ひとし

不器用がリズムに乘れずスクエヤーダンス隣はおひげの公民館長

いのちのつぼみ

おとめ達よ、若者たちよ
もつとしつかりと
腕をくみ合わしたまえ
君達はおいぼれではない
毎日新しいいのちの芽生えがある
見えなかつたものがみえ始める
聞えなかつたものが
聞こえ始める
互いにかたく身をよせあつて
靜かに耳をかたむけたまえ
ほら、聞えるだろう
いのちのつぼみのふくらむ音が

家庭欄

あたゝかい冬の料理の作り方

大豆シチウ

大豆を前夜から水につけておく（急ぎの場合は溫湯へつける）これを摺鉢ですり布巾等で絞る。（十五匁の大豆で一合の豆乳が出來る）

馬鈴薯を大き目に切り人參はイテフ切り、葱も大き目に切る塩鮭は三分角に（鮭繃なら その儘ほぐして使う）切る。（鮭の無い場合は外の魚を代用するか又はサナギ・イナゴにても良い）野菜の三種に水をひたし一位入れて煮、軟くなつた時豆乳を加えて良く煮、鮭又は代用品を入れ塩味醬油煮る勾ひろがり盡たけてお茶のみしつゝ新聞を見る

焚火して山のふもとに君ござく畑に横這うけむりましろし

福井式稻作

竹下　幸吉

六年経しも尚福井式稻作の眞技納め得ず又年重ぬ

テーマーをはずして長々しやべる其の人に議長殿は忠告もせず

武田ひとし

不器用がリズムに乘れずスクエヤーダンス隣はおひげの公民館長

カレーポテト

甘藷又は南瓜を蒸して、つぶし格好良く適宜の皿に盛る葱、人參等野菜を軟く煮て肉の代用にイナゴ又はサナギを煎つて細かに切り、混ぜて塩味をつける、これにカレー粉を入れ次に水溶きした小麥粉を入れてトロリとしたカレー餡を作り前の甘藷にかけて供す。

南瓜ウドン

南瓜を十五分間蒸してつぶす、南瓜と同量位の粉を混じて普通のウドンと同じくのばして三分幅に切る。

適當な野菜を煮て味をつけその汁中に前のウドンを入れて良く煮る。

色のきれいな甘くて軟かい変つた野菜ウドンが出來て面白い。

編集後記

○漸進的ではあるが、處々にサービス的な面が見られるが等しく喜ばしい現象である。さて農村も果してサービス的であるかどうか？然しサービスをしたくても出來ない所に種々の問題が秘められている。

○何々の何月飢機等、度々聞かされ、『何んだ懸ぎ樣にもない』と後で思う、現在の農村恐慌もその一つであり、最早や『何んだ』と樂觀視している者も見受ける。勿論恐慌の本流はこれからと言える、然し何が樂觀的にさせるか？それは我々自身がこれらの少力が結集され、それを最少限に喰止めつゝあればこそであり、今後共努力を傾注し、しつかりと取組んで行く事を忘れてはなるまい。

○村の機関紙たる認識を深く胸に秘め、初心の態度一同果して村民の意に沿い又村の福利に幾何のプラスとなるやを內心疑いや持ちつゝも種々の面に恒り如何に『よい時報』たらしめるかと新しい方途を見出すべく腐心をやつてみるも何一つとして結樣の意に叶えずして、今や年暮れ果てんとするこの時に編集子一同唯々慚悸にたえるのみです。

○今年も余日十指に足らず、編集子は無力をこゝに深くお詫びすると共に皆樣の盡きせぬ御声援の程を衷心より厚く御礼申上げ、尚明くる年より手挽る新部員に依り村の樂園たる機関紙を皆樣に必ずやお届出來得るものと確心し、されば皆樣、この年が贈る福の神は一つたりとも忘れなくしつかりと抱き、明くる年へのよりお年玉し、願わくば末尾ながら安らけく御越年の程を。

御婚禮寫眞（三枚一組五百円）
其の他出張寫眞の御用は多少に拘らず御用命の程を
肖像勉强お引受
上田公園入口
大森寫眞館
電話一、〇三一番

（1）　第34號　（昭和24年7月27日第三種郵便物認可）　西塩田公報　昭和25年2月10日

西塩田公報

第43號
發行所　長野縣小縣郡西塩田村公民館
發行人　宮澤峯喜
編集人　長野縣上田市櫻井社會教育主事
印刷所　村役場

西塩田公報發刊にあたりて

館長　宮澤峯喜

昨年六月社會教育法の公布を見、第四章には公民館について規定せられている、その條文二十條に公民館の目的として公民館は町村住民のために實際生活に即する教育と學術及び文化に關する各種の事業を行うと云う意味のことが揭げてある。

本村にあつて從來發行せられて來た西驒田時報は青年團の責任に於て、なされたものであり其努力は本村の產業の發展文化の向上に寄與する所が頗る大なるものがあつた事と信ずる。而して公民館の目的が叙上の如きものであつてみれば館の事業としても此種のものを發行して本村の振興に力を注ぐことが最も適しいこと、考えられるのである。

この度青年團より公民館に移管して西驒田公報と題して從來通り發行を續け今後一層一面青年團の熱意と盡力に俟たねばならない、然し之をして愈々優秀のものとして其目的に充分添い得るようにするも爲には全村民の協力と援助が必要である、此際之を期待しるのは館の公報部ではあるが全村民の關心を深めて互に研磨と教養の機關となし、以て本村の興隆に資し度いと云うも寔に意味あることではあるまいか元より編輯の衝に膺て已まない次第である。

公報移管迄の經過

西塩田村公民館

長年に亘り皆樣に親しまれてまいりました西驒田時報は發行人としての青年團の手をはなれて公民館に移管する事になり、本年度より西驒田公報として面目を一新し引續いて皆樣のお手元にお届け致します。

青年團に於ては昨年三月時報の公民館移管の議が興り、種々研究を重ねた譯でありますが、公民館で發刊することにより村内唯一の報導機關としての認識がより一層高まり且つ公民館機構は各層各團体より成つておる爲紙面の充實原稿の蒐集も廣範圍より得ることが出來、尙公民館事業の一端として取り入れることにより公民館への關心を深める所以ならんとの見地から衆議一決公民館側への申込を行つた譯であります。

公民館に於ては青年團の意志を諒とした譯でありますが常時尙時期に達していない故を以つて延々になつておりましたもあり、爲に昨年十二月に至り運營審議會の議を經て申込を採擇する事になりました。以後青年團公民館兩側の關係者に於て審議を重ねた末本號の發刊をみるに至つた次第であります。

公民館としましては、村内唯一の報導機關である意義を銘記し、村民の新聞としての使命を計るべく、老若男女皆んなに親しまれ愛されるところの公報であるべく盡力致します。

長期に亘り時報を育てゝまいりました青年團に對しましては深甚なる感謝の意を表わすと共に、且つは本報發展の爲に益々御指導あらん事を祈るものであり、村民各位に於かれましてもこの意を諒とせられまして舊に倍する御愛顧の程を一重に念願するものであります。

村民稅について

村會總務委員長　金沢重威

村民稅の決定額について村内一部落から公正を缺いたという問題が起つたが結局今後（縣民稅は公正を期す）納得の上御承知を願つた譯でした縣民稅はその様な立前からも村議會、納稅委員等に於て懇談の結果各部落會から一名宛その調査委員を選出して各人の所得調査に取りかゝつた譯です現在殆ど各區から各自の所得順位が定まりましてこゝ數日中には村單位の順位決定される事と思われます。

我々議會としてもこれに關係下された各位の眞劍なる御努力には何と御禮申上げてよいか感謝の外はありません。

併し乍ら今後の方法や決定迄の過程を見て眞に各位の納稅額の適正を期すという事は至難であるかを痛切に感じた譯でした。

村議會は最後の仕上げを以てこれを決定し納稅通知を致す次第です。

縣民稅賦課調査を了えるに當つて

黒坂勝

村民各位に於ても御納得を得たいと思います。大勢の中には不服の者もあらうと思いますがこれ以上は今の段階で村議會は研究を續け御期待に添う覺悟であります。

本來ならば縣民稅は村民稅基礎資料について最低所得を算出し本人の申告を徴收してこれに資產劃と見立劃を加えて、先ず委員會に於て前記上中下三段の標準を定め、然る後各區毎に委員に諮つて村全体の納稅順位を定める方法を賦課したが爲に、不均衡の面がありこれによつて縣民稅を賦課することが出來ない事情に立至つたので、村會、納稅對策委員會、及び各組から更に選出された委員による五十余名の縣民稅賦課調査委員會によつて審議されたのであるもとより判然と知ることの出來ない各人の擔具合をさぐつて公平に課稅しようと云うよふなのであるから容易な事ではない事だ。そこで考えられたのが昨年の例に從つて前記上中下三段の標準を定め、各區毎に委員に諮つて村全体の納稅順位を定める方法をとつたのである。

これによつて八百余の村民の順位が定まつたので委員會に於て稅力を考慮して累進的に納額を定めることになるが、方法が全く今迄に試みられなかつた事だけに多くの日數と手間を費し、委員會を開くこと大小十數回、各區に於ける委員會及び總會も七、八回に及んでいる。これが爲に一これ程にしなければ納稅額が決まらないのか？」と非難の聲も耳にしたのであるが本委員會當初の方針が一民主的に討議することによつて、一般の諒解を得る爲には、これ程の日數と手間のかゝることは止むを得ない事であつた。

それにもかゝわらず本調査は必ずしも成功的ではなかつた點等の缺陷は今後に於て是正さるべきである其點一應調査の跡を振り返つてみよう先ず是とすべき点は、納稅民主化の口が開かれた事だ。從來稅金は總て天下り的であつて少しも不服はなかつた切符が來れば不滿があろうが納めざるを得なかつた。それでも今迄はどうやらやりくりがついたから文句はなかつたが然し最近は納稅が各人の大きな支出部面をしめることになつて來た。農林省の農家經濟調査によると昭和二十一年に比し二十三年は生活費に於て四、五倍であるのに納稅費に於ては實に十五倍強に增加していると云う。如何に稅金が農家經濟を壓迫しているかが伺はれる。從つて各人が重くなれば擔稅力をよく調査して公平に負擔することがより必要になつて來る。

この方法でやれば、中には不滿のものもあるであろうが大多數のものは納得出來る筈である。

本委員會によつて立案した基本方針は、右の方法に基いて先ず基礎資料を作り各區よりの大体上中下の三段に標準となるものを選び、これに点數を附して各區間の均衡をとりこれによつて各區に於て各人の順位をつける方法を定めたのであるが、各區に於ての説明不充分の爲か、綜合見立による点數のつけ方についての一部に不贊成の向もあつたので、更に方針の一部を替えて基礎資料について最低所得を算出し本人の申告を徴收してこれに資產劃と見立劃を加えて、先ず委員會に於て前記上中下三段の標準を定め、然る後各區毎に委員に諮つて村全体の納稅順位を定める方法をとつたのである。

これによつて八百余の村民の順位が定まつたので委員會に於て稅力を考慮して累進的に納額を定めることになるが、方法が全く今迄に試みられなかつた事だけに多くの日數と手間を費し、委員會を開くこと大小十數回、各區に於ける委員會及び總會も七、八回に及んでいる。これが爲に一これ程にしなければ納稅額が決まらないのか？」と非難の聲も耳にしたのであるが本委員會當初の方針が一民主的に討議することによつて、一般の諒解を得る爲には、これ程の日數と手間のかゝることは止むを得ない事であつた。

それにもかゝわらず本調査は必ずしも成功的ではなかつた點等の缺陷は今後に於て是正さるべきである其點一應調査の跡を振り返つてみよう先ず是とすべき点は、納稅民主化の口が開かれた事だ。從來稅金は總て天下り的であつて少しも不服はなかつた切符が來れば不滿があろうが納めざるを得なかつた。それでも今迄はどうやらやりくりがついたから文句はなかつたが然し最近は納稅が各人の大きな支出部面をしめることになつて來た。農林省の農家經濟調査によると昭和二十一年に比し二十三年は生活費に於て四、五倍であるのに納稅費に於ては實に十五倍強に增加していると云う。如何に稅金が農家經濟を壓迫しているかが伺はれる。從つて各人が重くなれば擔稅力をよく調査して公平に負擔することがより必要になつて來る。

（二面七段に續く）

公報發刊を祝す

西塩田村役場　村長 宮澤峯喜　財政係 小池寅雄　收入役 小山榮信　職員一同

村議會　議長 武田市左衛門　副議長 金澤重威　總務部委員長 佐藤高紹　經濟部委員長 中澤多七　土木部委員長 武田市左衛門　剌使川原瀧次郎　議員一同

農業協同組合　組合長 武田市左衛門　專務理事 齋藤儀雄　職員一同

中学校　校長 荻原文雄　職員一同

小学校　校長 荻原一男　職員一同

青年團　團長 瀧澤幸三　役員一同

婦人會　會長 武田ひとし　役員一同

農民委員會　會長 中澤多七　役員一同

建設連盟　會長 中島榮知　役員一同

增島製針所　增島良三　從業員一同

中央工機株式會社　社長 金澤伸一　從業員一同

消防團　團長 竹下英雄　役員一同

民生委員會　會長 宮澤兵部　委員一同

農地委員會　會長 宮澤峯喜　委員一同

P、T、A　會長 柳澤信　役員一同

郵便局　局長 山極正之　職員一同

選挙管理委員會　委員長 市村誠　委員一同

農業調整委員會　農業改良委員會　防犯委員會　會長 宮澤峯喜　委員一同

社會福祉協會　會長 武田市左衛門　役員一同

納稅對策委員會　會長 黒坂勝　委員一同

森林組合　組合長 宮澤峯喜　組合員一同

十人物代　齋藤善巳　西前山仝 吉澤豐　手塚仝 山極稔　新町仝 福澤初太郎　野倉仝 吉池二樹男　山田仝 竹下才重　東前山惣代未定

宴會保養にお出掛下さい

別所溫泉　内湯 花屋ホテル　電話別所十三番
別所溫泉　内湯 和泉屋旅館　電話別所三〇番
別所溫泉　内湯 アサヒホテル　電話別所一〇番
別所溫泉　内湯 玉屋旅館　電話別所十五番
別所溫泉　内湯 南條旅館　電話別所廿一番
別所溫泉　内湯 綠尾旅館　電話別所十六番

東前山　木下果樹園　木下一男
東前山　西塩田村養豚組合　竹内勇
西前山　黒坂写眞館　黒坂文雄
新町　中村洋服店　中村盈
新町　綿屋商店　前島雄次助
新町　喜福堂菓子店　瀧澤一二三
新町　梅林堂菓子店　竹内婦雄
新町　會津屋商店　會津方綱
新町　佐藤医院　佐藤尚　電話中塩田四三番
新町　和方医院　和方長成　電話中塩田四〇番
新町　滝沢歯科医院　瀧澤泉
新町　壽雜貨店　倉澤英一
新町　戸谷理髪店　戸谷勝行
新町　岩戸屋履物店　山極岩次郎
新町　岡田自動車　岡田六三郎　電話中塩田四八番
手塚　滝沢搾油工場　瀧澤章

理管畜家の冬

所務事良改業農

（一）溫度濕度と家畜

家畜は寒さ即ち低溫に對しては相當抵抗力がある。溫度だけからいえば夏の暑さよりも寧ろ冬の寒さのほうがどの家畜も凌ぎ易いのである。ところが濕氣は家畜に取つて一番禁物で夏でも冬でも濕氣が高いことが一番悪い條件だといえる。日本の夏は梅雨の時期の長い處でも、夏の日光は強くて、割に早く乾くので良いが、冬になると雪や霜が多く日光も弱くて濕り勝ちな地方が多い。ところがこんな地方にとり分け多く家畜が入つている。というのも飼料の面や農業經營の面から自然家畜を導入し易い農家が多いためであらう

今年の冬は殊に雪や雨が多いので、この冬はどんな家畜を飼つている人でも濕度が低くて濕氣の多い天候に對しては特に注意が肝要である。

冬期は姙畜が多く分娩もあり仔畜も出來る時期で、この姙畜や仔畜は寒さと濕氣には最も弱く病氣に罹り易い、病氣としては夏は消化器病が多く出るのに對して冬は呼吸器病の感冒や氣管支カタール、肺炎等が多くなる。

春から秋にかけては開放的で良かつた畜舍も冬になれば周圍、殊に北側は蓆や板で圍つたり紙で目張りをして風を防ぐ注意が必要である。こうして舍内を十分暖くすると共に採光を良くして、濕氣を防ぎ、天氣の長い暖かい日には努めて戸外に繋ぐなり運動させることである。積雪の多い地方等では冬中家畜を暗い濕つぽい家畜舍内に閉ち込めて置くのは、運動が不足し食慾も衰え、脂肪太り氣味となり、骨格の發達も惡く病氣にも抵抗力が弱くなる。特に役畜をこんな狀態にしておくと骨軟症となつて、奉が來ていざ使役しようという時にすぐ疲れたりひどい時は骨折したりしてさつぱり使いものにならず大切な役畜を台無しにするのみか作業の計畫も無茶苦茶になることが良くある、また姙畜を閉ず込めて置くと胎兒の發育が悪く、母畜の流産、早産、難産の原因となる。それで冬は運動を忘れないこと、雪の多い地方では畜舍の床は板張や農業經營の面から自然家畜を導入し易い農家が多いためであらう

今年の冬は殊に雪や雨が多いので、この冬はどんな家畜を飼つている人でも濕度が低くて濕氣の多い天候に對しては特に注意が肝要である。

冬期は姙畜が多く分娩もあり仔畜も出來る時期で、この姙畜や仔畜は寒さと濕氣には最も弱く病氣に罹り易い、病氣としては夏は消化器病が多く出るのに對して冬は呼吸器病の感冒や氣管支カタール、肺炎等が多くなる。

春から秋にかけては開放的で良かつた畜舍も冬になれば周圍、殊に北側は蓆や板で圍つたり紙で目張りをして風を防ぐ注意が必要である。こうして舍内を十分暖くすると共に採光を良くして、濕氣を防ぎ、天氣の長い暖かい日には努めて戸外に繋ぐなり運動させることである。積雪の多い地方等では冬中家畜を暗い濕つぽい家畜舍内に閉ち込めて置くのは、運動が不足し食慾も衰え、脂肪太り氣味となり、骨格の發達も惡く病氣にも抵抗力が弱くなる。特に役畜をこんな狀態にしておくと骨軟症となつて、奉が來ていざ使役しようという時にすぐ疲れたりひどい時は骨折したりしてさつぱり使いものにならず大切な役畜を台無しにするのみか作業の計畫も無茶苦茶になることが良くある、また姙畜を閉ず込めて置くと胎兒の發育が悪く、母畜の流産、早産、難産の原因となる。それで冬は運動を忘れないこと、雪の多い地方では畜舍の床は板張りとするとか盛土をして濕氣を防ぎ、藁草は時々手まめに取り換えることで舍内に厩肥をためると醱酵熱によつて溫まるので良い等と考えるのはとんでもない大間違いで、厩肥がたまると濕氣を增すのみならず醱酵の時出るガスのために眼や呼吸器の粘膜を傷め眼疾や感冒、肺炎の原因ともなる。なお冬期はどの農家でも勞力には割に余裕があるので時には家畜の手入れをやることを忘れてはならない。かいらだを藁でこすつたりブラシや櫛をかけるのは血行を促し新陳代謝を盛んにし皮膚被毛を强くし食慾を旺盛にして發育を良くするばかりでなく、泌乳を良くし皮膚病や寄生虫を防ぐにも役立つ。尙大事なことは手入れの際家畜のからだに隈れく觸れることによつて健康狀態が良く判り病氣を早期に發見できることである冬には是非家畜の手入れを忘れずに實行するようにしたい

要するに冬期は家畜の運動を防ぎ、防寒、防濕、更藁、手入れ等にまず重点を置いて冬の低溫、多濕より家畜を守る樣にすることである

（二）冬の飼料と家畜

家畜飼養家にとつて最も困ることは、秋まで大事な役割をならない。青草がないので無果して來た青草飼料が無くなることである、冬の來るまでは飼料の心配はまずなかつたが、冬に入ると生の青いものといえば何もないので、大事な粗飼料としては專ら藁、乾草、甘藷蔓、根菜、エンシレージ等が主に使われる。野草を主な飼料として飼つて來た家畜は冬になると蛋白質が不足勝ちとなるので努めて蛋白質の多い乾草（レンゲ、クローバ等豆科の乾燥、甘藷の乾草等）を與えるとか、藁ならば石灰藁を作つて榮養價を五割近く增加させるとかいう事も必要である。それで夏でもナトリウムを普通の飼料と別に與へねばならない。ナトリウムは食鹽の形で與えるのだが食鹽そのまゝを與えないで、ビタミンや無機質は青草の殘つたり漬物の殘汁とか鹽分のあるものをやや味噌汁の殘りとか

電氣料金値下げ——運動について

先般中配の利用料金が、値上げされた。お互いの生活が金つまりで苦しくなっている。こゝにかて村内で運動されているお二方に聞いてみた。（公報部）

建設連盟執行部

十二月十三日から電灯料、ラジオ電氣料金、電力料金は抜打的に大巾値上げされることになりました。

即ち電灯四〇ワット一個の需要家料金が今迄四〇圓であつたのが新料金では冬期は一一三圓夏期は九六圓となつた言うような高値になつております。

木曾川、天龍川、千曲川等多くの河川をもち水害に悩まされ乍らも發電縣として自他共に許し事實八四%を縣外に送電している我々にとつて、右の改訂は全く寝耳に水でありまして何んとしても納得出來ないところであります。

耕地狹隘の本縣の將來は各種の企業の振興をまたねばなりませんが、この企業振興に際して最大の利点である豐富な電力の生産縣であるということが根底からくずされる譯であります。又一般家庭も東京より高い電灯料金を拂わなければならないのであります他の物價に比較して低廉である電氣料金の値上げを、ただ訳から否定するものではありませんが、右に記した不合理に對しては承服出來ません。

こゝに全縣大中小企業關係者、並びに一般消費者代表、縣議會、市町村議會等發起人が集り「長野縣電氣料金値上反對連盟」を結成し關係當局に對し一日も速かにかゝる不合理を排除し電氣事業の圓滑な運營を圖ため急速な措置を講ぜられるよう縣内各戸に幣成署名を得て要望することになりました。

村民各位におかれては本連盟設立の趣旨に賛同せられ絶大なる御協力を賜わりますことを切望する次第であります

尚本連盟は一月十三日上京關係各官廳及び關係長官に陳情しました、今後に於ても縣下總民を以つて目的完遂をはかる次第です。

長野縣電氣料金値上反對連盟

◆

タムラミチノリ

電氣料値下げ鬪爭に次の二つの道がある。

一、全部の働く人達が團結して、ありとあらゆる合法的手段で、値下げを認めさせる方法。

二、全人民の運動らしく見せかけ、實は、逆にそれを押えつけ、上部の人達たけでおざなりの運動をして、私利私慾を得たら後はどうなれかまわないという方法。

これは、單なる推測ではない、たとえば、縣當局を中心とする動きを見ても、その中京より高い電灯料金を拂わなければならないのであります他の物價に比較して低廉である電氣料金の値上げを、ただ訳から否定するものではありませんが、右に記した不合理に對しては承服出來ません。

こゝに全縣大中小企業關係者、並びに一般消費者代表、縣議會、市町村議會等發起人が集り「長野縣電氣料金値上反對連盟」を結成し關係當局に對し一日も速かにかゝる不合理を排除し電氣事業の圓滑な運營を圖ため急速な措置を講ぜられるよう縣内各戸に幣成署名を得て要望することになりました。

村民各位におかれては本連盟設立の趣旨に賛同せられ絶大なる御協力を賜わりますことを切望する次第であります

尚本連盟は一月十三日上京關係各官廳及び關係長官に陳情しました、今後に於ても縣下總民を以つて目的完遂をはかる次第です。

◆

タムラミチノリ

電氣料値下げ鬪爭に次の二つの道がある。

一、全部の働く人達が團結して、ありとあらゆる合法的手段で、値下げを認めさせる方法。

二、全人民の運動らしく見せかけ、實は、逆にそれを押えつけ、上部の人達たけでおざなりの運動をして、私利私慾を得たら後はどうなれかまわないという方法。

これは、單なる推測ではない、たとえば、縣當局を中心とする動きを見ても、その中京より高い電灯料金を拂わなければならないのであります他の物價に比較して低廉である電氣料金の値上げを、ただ訳から否定するものではありませんが、右に記した不合理に對しては承服出來ません。

こゝに全縣大中小企業關係者、並びに一般消費者代表、縣議會、市町村議會等發起人が集り「長野縣電氣料金値上反對連盟」を結成し關係當局に對し一日も速かにかゝる不合理を排除し電氣事業の圓滑な運營を圖ため急速な措置を講ぜられるよう縣内各戸に幣成署名を得て要望することになりました。

村民各位におかれては本連盟設立の趣旨に賛同せられ絶大なる御協力を賜わりますことを切望する次第であります

尚本連盟は一月十三日上京關係各官廳及び關係長官に陳情しました、今後に於ても縣下總民を以つて目的完遂をはかる次第です。

◆

タムラミチノリ

電氣料値下げ鬪爭に次の二つの道がある。

一、全部の働く人達が團結して、ありとあらゆる合法的手段で、値下げを認めさせる方法。

二、全人民の運動らしく見せかけ、實は、逆にそれを押えつけ、上部の人達たけでおざなりの運動をして、私利私慾を得たら後はどうなれかまわないという方法。

これは、單なる推測ではない、たとえば、縣當局を中心とする動きを見ても、その中京より高い電灯料金を拂わなければならないのであります他の物價に比較して低廉である電氣料金の値上げを、ただ訳から否定するものではありませんが、右に記した不合理に對しては承服出來ません。

こゝに全縣大中小企業關係者、並びに一般消費者代表、縣議會、市町村議會等發起人が集り「長野縣電氣料金値上反對連盟」を結成し關係當局に對し一日も速かにかゝる不合理を排除し電氣事業の圓滑な運營を圖ため急速な措置を講ぜられるよう縣内各戸に幣成署名を得て要望することになりました。

村民各位におかれては本連盟設立の趣旨に賛同せられ絶

大なる御協力を賜わりますことを切望する次第であります

尚本連盟は一月十三日上京關係各官廳及び關係長官に陳情しました、今後に於ても縣下總民を以つて目的完遂をはかる次第です。

◆

タムラミチノリ

電氣料値下げ鬪爭に次の二つの道がある。

一、全部の働く人達が團結して、ありとあらゆる合法的手段で、値下げを認めさせる方法。

二、全人民の運動らしく見せかけ、實は、逆にそれを押えつけ、上部の人達たけでおざなりの運動をして、私利私慾を得たら後はどうなれかまわないという方法。

これは、單なる推測ではない、たとえば、縣當局を中心とする動きを見ても、その中京より高い電灯料金を拂わなければならないのであります他の物價に比較して低廉である電氣料金の値上げを、ただ訳から否定するものではありませんが、右に記した不合理に對しては承服出來ません。

こゝに全縣大中小企業關係者、並びに一般消費者代表、縣議會、市町村議會等發起人が集り「長野縣電氣料金値上反對連盟」を結成し關係當局に對し一日も速かにかゝる不合理を排除し電氣事業の圓滑な運營を圖ため急速な措置を講ぜられるよう縣内各戸に幣成署名を得て要望することになりました。

村民各位におかれては本連盟設立の趣旨に賛同せられ絶大なる御協力を賜わりますことを切望する次第であります

尚本連盟は一月十三日上京關係各官廳及び關係長官に陳情しました、今後に於ても縣下總民を以つて目的完遂をはかる次第です。

◆

タムラミチノリ

電氣料値下げ鬪爭に次の二つの道がある。

一、全部の働く人達が團結して、ありとあらゆる合法的手段で、値下げを認めさせる方法。

二、全人民の運動らしく見せかけ、實は、逆にそれを押えつけ、上部の人達たけでおざなりの運動をして、私利私慾を得たら後はどうなれかまわないという方法。

これは、單なる推測ではない、たとえば、縣當局を中心とする動きを見ても、その中京より高い電灯料金を拂わなければならないのであります他の物價に比較して低廉である電氣料金の値上げを、ただ訳から否定するものではありませんが、右に記した不合理に對しては承服出來ません。

こゝに全縣大中小企業關係者、並びに一般消費者代表、縣議會、市町村議會等發起人が集り「長野縣電氣料金値上反對連盟」を結成し關係當局に對し一日も速かにかゝる不合理を排除し電氣事業の圓滑な運營を圖ため急速な措置を講ぜられるよう縣内各戸に幣成署名を得て要望することになりました。

村民各位におかれては本連盟設立の趣旨に賛同せられ絶

大なる御協力を賜わりますことを切望する次第であります

尚本連盟は一月十三日上京關係各官廳及び關係長官に陳情しました、今後に於ても縣下總民を以つて目的完遂をはかる次第です。

◆

タムラミチノリ

電氣料値下げ鬪爭に次の二つの道がある。

一、全部の働く人達が團結して、ありとあらゆる合法的手段で、値下げを認めさせる方法。

二、全人民の運動らしく見せかけ、實は、逆にそれを押えつけ、上部の人達たけでおざなりの運動をして、私利私慾を得たら後はどうなれかまわないという方法。

▶2月のこよみ◀

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
29	27	28				

◇行事
節分　三日
立春（初午）　四日
九日
廿一日
三りんぼ

◎出初式擧行される

◎…消防團では一月十一日前日の雪積約十五センチもいとわず學校々庭に三三〇名の團員勢揃いし出初式を擧行、後機關手により雪中ポンプ操法が行なわれた。

この日竹下英雄團長外六名に縣功勞賞、畑中重信外五名に上小功勞賞、關正道、市村國人兩氏に消防長より表彰狀綬いて小宮山貞夫氏に分團長山極武外三名に分團長代理、瀧澤幸三外十二名に班長の任命がおこなわれた。

◎分教場冬期授業開始

野倉分教場に於いては、例年の通り、小學校低學年生徒の冬期授業を一月十二日より開始致しました。

◎民生部長來村

民生委員會は去る一月十五日本村出身の民生部長宮澤寛三郎氏の來村を求め、親しく懇談の上、現案中の授産事業について種々御指導を願つた

◎天狗れんあつまる

◎…一月十五日十人集會場で將棋大會が開かれ、我と思わん天狗四十數名あつまり、午前十時より深夜まで實に十數時間にわたり熱戰を繰ひろげ三番抜、五番抜と天狗連賞品を手に大滿足であつた。

◎防犯委員會結成さる

最近小犯罪が非常に多くこれが防止の爲には、村民一体となつて防犯に努める事が防犯にかんする民主的な處置と思われるので、釜縣下各市町村が自主的に防犯委員會を結成する事になり、本村に於ても去る一月十九日上田警察署長及防犯主專の來村を求め、委員會の結成を見た。

コソドロの被害は、村民の不斷の注意心が必要ですからあやしい者が浸入したおそれのある時には『いゝつぎ』による警戒に努めましよう、又青少年の不良化は各人の子供に對する放任が原因という事です。子供の不良化防止には、委員會を中心に大いなる協力を願います。

◎供出便り

昭和二十四年産の麥、馬鈴薯一三、九六〇貫に對し二二、二〇四貫の供出で八七、四%。

右の數字で御判りの如く米と甘藷は今一息と云う處で有りますから未だ供出の完了にならない方は成る可く早く完了されて農家としての責任の大きな部分を果たしましよう

農業調整委員會

◎野倉區機械化す

戰後我が國農村界を活氣づけた農業機械化旋風の餘波を受けて村で一番文化交通面に不便をかこつていた野倉區に於いても昨年五月、區有財産米、雜穀並に甘藷の一月三十一日現在に於ける供出狀況について御知らせ致します。

昭和二十四年產麥の繩正後の供出割當量五六六石に對し一、〇一七石の供出で一七九、八%、馬鈴薯供出割當一、〇六〇貫に對し一、一三七貫の供出で一〇五、四%。

昭和二十四年產、米雜穀の繩正後の供出割當量一、四九二石に對し、三七五石の供出で九二、二%。

甘藷の補正後の供出割當量一、三一〇貫に對し一、一三七貫の供出で八七、四%。

右の數字で御判りの如く米と甘藷は今一息と云う處で有りますから未だ供出の完了にならない方は成る可く早く完了されて農家としての責任の大きな部分を果たしましよう

農業調整委員會

◎野倉區機械化す

戰後我が國農村界を活氣づけた農業機械化旋風の餘波を受けて村で一番文化交通面に不便をかこつていた野倉區に於いても昨年五月、區有財産區も新時代下、不便による積年の惱みをいさゝかなりとも理想化すべく區民一同銳意農業機械化の發展向上に努めて居ります。

尙機械倉庫は將來の理想的利用工場を目的として消防器具庫の移轉新築と共に目下工事中です。

（N）

◎揭揚塔の建設

終戰後『日の丸』の國旗は各家庭には全く影をひそめていた。再建五年度を迎うるに際し金井部落會金比羅講發起のもとに揭揚塔を建設した。

一九五〇年の初空高く再びむかしの日の丸は揭揚された今後大祭日や、村の祭典には當番者をきめて揭けることになつた、とはまことに明るい話である。

◎圖書貸出しのお知らせ

青年團の圖書を左記の通り貸出し致しますから御利用下さい。

尙圖書目錄は、各分團の文化部長の手許に有ります。

記

一、場　所　西蓋田公民館内
一、貸出日　毎月一日、十五日
一、時　間　午後七時より



村のトビックス

文藝

短歌

山田　竹下孝吉

幾度か道問う人に呼掛くれ立てば冷たし諸稚堀居りて

○
さすり居る友の便りも絶え絶えて獨りぼつちり年は暮行く

○
元旦を壽ぐ雪か降積て視野の限りのあまねく白し

○
さざんちやかれ立つ火先の銳さに反身に立てる爺のほてりて

○
夫神嵐身には泌むれど朝風呂は己が長壽の泉なる哉

つよし

冬つけば　吾家の門邊ねん土なる　衝なくなりぬ

○
いとほしさ　かく增し來り幼姪の　日々なるしぐさ我れたのしめり

○
たらい湯に　ひねもすを二人目となる　寢入る姪兒よ

○
十年あまり　なじみし村の青年の　團退くるとす年が來にけり

○
六年餘の　役もなんなく　いよよ退く　ひきつぎ整理　なごりの强く

詩

思い出

野倉　Y　A　生

思い出深き
あの路を
わたしは淋しき
一人旅

あなたと別れを
惜しみしは
去年初秋の
夜なりき

別れてあなたは
いまいずこ
夢のたよりも
なか〳〵に
空にまたゝく

あの星も
淋しき夜かな
なんとせむ

別れの詩

あなたも語らず
わたしも又
靜なきまゝに
時過ぎぬ

夜の歸の
靜けさは
あなたの吐息の
ひびくのみ

更け行く星は
またゝきつ
悲しき氣はい
わたしも又
あなたと別れを
悲しみぬ

モメ庭家

✽お母さんへお知らせ…

乳兒用砂糖の配給方法が變りました

從來滿一才迄の乳兒に毎月砂糖の配給がありましたが、今月から變更になり毎月一回役場で乳兒檢診を行い砂糖の必要な乳兒に配給されます。

毎月の乳兒檢診に受けられなかつた場合又檢診日まで待つ事が出來ない場合は役場へ御相談下さい。衛生係より

✽お風呂の溫度について…

私達はお風呂には良く入る習慣をもつておりますが、さてそのお風呂の溫度となると知らない人が多い樣です。

日本人は外人に比し一般に熱いお湯が好きであります。普通日本人の入るのは四十三度（以下何れも攝氏）から四十五度の間で、これ以上となると入つておれない、又四十二度ぐらいになると、やゝぬるいという感じでありまず。一番よいのは四十三度と四十四度の間であり、考えてみれば人間の感覺も敏感なものであります、外國では三十九度から四十二度位の間が一番好まれているようです。

お料理を始める前に　知つておきたい事

料理の基礎の勉强を正しくしたいと思う方は、變つた料理を數多くするよりも、まず毎日每朝の御飯を上手に炊くこと、味噌汁をおいしく作ることから始めるのが、何より一番よい勉强だと思います。なぜならば、御飯の炊き方十訓は大方の料理の急所に通じているのですから、その都度本當によく考えて、こうすればよいかと必ずおいしく出來るというまでに自信を得れば、一を聞いて十を知るように、他のものも作る時もその經驗からおしてよい工夫と應用が出來て行くと思います。

和えもの　つるし柿のなます

材料、五人前、つるし柿又は串柿三個、大根中1/3本、人蔘一本、白胡麻少々、酢砂糖、鹽

作り方

つるし柿又は串柿は種子を去つて二枚にひろげ、小口から薄く切つて甘酢の中に三十分間ほど浸けておきます。

大根と人蔘は長さ三糎位の薄い短冊に切り、淡い鹽水の中にやはり三十分ほどつけておきます。

胡麻は煎つてよくすり潰しおきます。

酢大匙一杯、砂糖大匙三杯を加えて摺りまぜ、この中え柿を輕く手でしぼり、人蔘と大根は布巾でかたくしぼつてそれ〳〵まぜこみ、和えて小鉢に盛ります。

原稿募集

我が住む村の發展、明朗、快活を計る爲に、左記に依り原稿を募集致します。奮つて御投稿下さい。

◇鄕土獨特の名所、地名、物件の由緣、口碑
◇明朗で建設的な御意見
◇隨筆
◇研究發表
◇自由詩、定型詩、短歌、俳句
◇團体豫報、其の他

—◆—◆—◆—

◇締切日　毎月十日
◇投稿場所　役場内公民館公報部又は公報部員。

—◆—◆—◆—

◇投稿はすべて、紙上匿名は認めますが、原稿には住所、氏名を明記の事。

西蓋田村公民館公報部

御婚禮寫眞

三枚　一五組百圓

其の他出張寫眞の御用は多少に拘らず御用命の程を

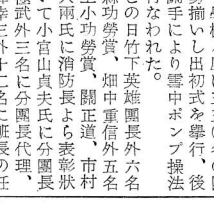
肖像畵も勉强お引受致します（出張無料）

上田市公園入口

大森寫眞館

電話一、〇三一番

編集後記



○—時報の發行につきましては過去三年、青年團が其の任に當つてまいりましたが時報のよりよき發展の爲、眞の報道機關として本月號より公民館にその發行を移管致しました譯であります

○—原氏より御寄稿下されました家畜管理につきましては此の冬期間の管理の必要性に待ち物であり、來るべき農繁の期に容すべく農協組の一報も青天井の私達には大切な事ではないかと思われます。

○—良き公報をこの室に於きまして編輯を致そうと存じねむい目をこすり〳〵努力致しようやく、こゝに發刊する次第でありますが、何分にも編輯員一同未智と未熟の爲皆樣の御期待に添わぬ点を深くお詫びすると共に、今後共皆樣の絶大なる御協力と御批判を賜り、良き公報、親しみある公報の發刊に努力致したいと存じます。

○—原稿の募集については、次號より毎月十日を締切りと致します。

どうぞ皆樣の御投稿をお願い致します。

△尙折角の御寄稿も都合により割愛の余儀なく致しました原稿も有りますが御諒承願います。

編輯室より

（1）　第35號　（昭和24年7月27日 第三種郵便物認可）　西塩田公報　昭和25年3月5日

西塩田公報

第35號
發行所　村民館
長野縣小縣郡西塩田村公民館
西塩田村役場
發行人　宮澤峯喜
編輯人　横町玉兒
長野縣上田市博榮社印刷所
印刷所

二十五年度村税の輪郭

村長　宮澤峯喜

こんどの地方税制が改正されると結果村税としてはどんな税金を收めることになるでしょうか、今までの自轉車税とか荷車税とか云う凡そ九種目の雜種税は其まゝですが主たる税源となるものに固定資産税と村民税の二種があることになります、固定資産税と云うのは土地家屋償却資産等を對称としますが償却資産は大きな機械設備を豫想していますから普通の農家にあつては考えなくもよいのです、土地家屋之た地租又は家屋税として從來縣税であつたものが村へ移管され、ただ村だけのものとなつて税額が増されることになります、ではどの位收めることになるかと云うに兩者共其賃貸價格の一五、七五倍という標準でありますから賃貸價格百圓の人は一千五百七十五圓の税額になります。

村民税は以前からあつたのですが唯其内容が變ります、從來各世帶が納税單位でしたが今度は個人が納税義務者となる譯です從つて一家で幾人でも收める場合が生じる結果となります、そして其課税額は前年度國に收めた所得税を基準とする所得税割と一定額の均等割とを併せたもので大体所得税の百分の十八と均等割の四百圓であります、ですから前に所得税を千圓收めた者は百八十圓と四百圓を加えた五百八十圓の納額となる計算です。尚細かな点は色々の規定もあり特例もありますが全貌は以上のようなものです。これに依つてみると村税は相當の増額になりますが縣民税が廢止され事業税が無くなりこれに加えて肥料農機具飼料税金等の支拂面の増加によつて漸次赤字経營に直面してしまいました。

畑作による生産物に頼つて財政は地方で賄うという趣意であつてお互いの経費はお互いが出しあうと云う精神に依つていますから吾々は一面生産を擧げて收入の増加を計ると共に消費の節約によつて税金だけは何としても收めると云う心構えを持ちたいと思います。

農村恐慌に對應して

豫て農村恐慌の今日あるを豫知してこれに備え、吾々農村人のいづれもが、これに對應すべき措置を考究して耕作に機械を取入れ、或は家畜を飼育する合理的有畜農業の経營を計り、又は家庭工業的副業に依る收入の増大を計畫、農業経済の確立に努力してきたのでありますが、購買力の低下に依る生産物の値下りと謂う大風の前には、一介の砂塵にしか過ぎないのではありますまいか。これに加えて農繁期に立至るとき、これに專念することの出來得ざる事業を考慮すると、生活面の不足を何によつて代替するか吾々は大きな不安に遭遇致します。

かゝる如き零細なる存在の個々の農村人は協同と團結により個々の力を集結して、生きる生活経濟を建てなければなりません。

私はこの協同の力を基礎として、後述の如き柿の栽培を提唱するものです。

現在生産されている「鹽田の柿」は、味覺に於て、他縣他地方のものと比格する時、優れたる品質をもつているのです。かくの如き特産物は如何なる大資本を投じて、これに對抗せんとしても風土的に獨占的のものであることは、既に想像の出來得る處であります。

かゝる特産物を吾々の協同生産により大量を生産することにより商品價値は大いに向上されるのです。

勞力と肥料の僅少で済ませられる柿を庭の片隅、畑の空地を利用して、一戸當り五本宛苗を生植すれば、西鹽田村の戸數八三〇戸と算定して、總數四一五〇本、一本當り約二〇貫の收穫としても實に九万三千貫の收穫を豫定出來得るのです。

勿論只今寸前に利益を追及出來得ざるうらみはありますが、吾々の経驗した生活的苦勞を愛すべき子孫に再び繰返させしめざる氣持で出發しても四、五年の中には、或る程度の副業的收入源になるのではあるまいか？

ともあれ果實結實の完成期には長水地方の林檎村の如き柿の村「鹽田」として赫々たる農業經營が夢見られるのではありますまいか。（完）

手塚區　沼尾義雄

藝能祭

出演希望者の申出を望んでいる

開かれる

◎期日　三月廿五日午前十時より
◎場所　小学校講堂
◎總会に併せて開催
◎團体出演
◎素人のど自慢、藝自慢

村民の皆さん奮つて御參観下さる樣御待して居ります

西塩田村公民館

懸案の縣民税決る

選擧。
改選す。
委員起工
良も改道
農業田舞

村議会通信　總務部

村議會は去る二月二十一日午後一時より議長遅刻の爲、金澤副議長が議長席につき開會す。會議錄署名委員、瀧澤隆、東川孝、兩議員を指名し議長第二號議案を附議する旨を述べ、村長第六回目の追加豫算であるを傳え各項目に就いて説明をした後、質問に入り舞田道雄氏より、

村長に連絡をし多少出費を願う樣異議なく決り、豫算に關連のある第三號議案を併せて審議願いたいと議長の發言に賛成の擧手を求め全員擧手原案確定を宣す。

次に村長の緊急動議として農業改良委員が三月任期滿了になるため新委員推薦願いたい提案あり異議なく、各區選出區毎に委員檢討、新委員左の通り報告、武田芳春、池田總、兒玉律、山極稔、樋口一郎、荒井龜知、福澤虎雄、池田榮勳の諸氏を適任と認め、村長、協組長を擧議委員として推薦、決定し前計十名新委員を確定後一時休憩、引繼で本會議開會、第八號議案縣民税賦課額決定に關する經過報告、村長の説明あつて前回調査委員會に於いて一任されていた四千五百十二圓は農協組に課するに全員異議なく確定、賦課條例の一部八十六條にして賦課する改正を全員擧手により決定す。引續き文書による異議申請書を議長に原案確定する。

第四號議案を附議する旨を述べ新制中學校舍新築の經費を特別會計にする理由を村長説明し議長原案に賛成願いい事を述べ滿場異議なきと認め可決、第五號特別會計收支豫算を附議する、原案通り確定す。第六議案の説明を終え第十五番の賛成もあり採決の擧手を求め全員擧手原案確定を宣す。

次に村長の緊急動議として農業改良委員が三月任期滿了になるため新委員推薦願いたい提案あり異議なく、各區選出區毎に委員檢討、新委員左の通り報告、武田芳春、池田總、兒玉律、山極稔、樋口一郎、荒井龜知、福澤虎雄、池田榮勳の諸氏を適任と認め、村長、協組長を擧議委員として推薦、決定し前計十名新委員を確定後一時休憩、引繼で本會議開會、第八號議案縣民税賦課額決定に關する經過報告、村長の説明あつて前回調査委員會に於いて一任されていた四千五百十二圓は農協組に課するに全員異議なく確定、賦課條例の一部八十六條にして賦課する改正を全員擧手により決定す。引續き文書による異議申請書を議長に原案確定する。

第四號議案を附議する旨を述べ新制中學校舍新築の經費を特別會計にする理由を村長説明し議長原案に賛成願いい事を述べ滿場異議なきと認め可決、第五號特別會計收支豫算を附議する、原案通り確定す。第六議案の説明を終え第十五番の賛成もあり採決の擧手を求め全員擧手原案確定を宣す。

朗讀の上審議に入り、異議あり時間半に及び、時に九時五十分議長閉會を宣す。

扶助費

二五万円の節減可能

本村授産事業將來は村立

本村民生委員會は、かねて、つて視察してもらい造花、手袋編等とそれに西前山の鹽野の開設を考慮中であつたが、此の事業を本格化する爲に去る二月三日瀧澤委員は代表として厚生省及び東京都授産事業施設並びに各種業者と打ち合せの爲出張し、輸出造花、手袋編等の内職について研究し歸郷し諸準備を進めて開設されゝば被保護者に對する扶助費を年二十五萬圓を節減することが出來且つ村内失業者の大部分を吸收する事が可能なる爲大いに期待されている。

「民生委員の仕事は方面委員の時代から「じみ」な仕事で特に秘密を守る事が多いので陰ならぬ苦勞をしておりますが、現在民生委員一同非常に氣が合つておりますので、私も方面委員を通じて本年、此の仕事をやつて來ましたが昨年度は其の中一番たのしい年であつたと考えております。私達の仕事は貧しい人達を助けてやる役目でありますけれども、それは第二義的な問題であつて、先ず村の人達が生活に困窮しない樣に仕向ける事が第一番の仕事であると思います。そこで色々と考えた末、昨年の四月に失業對策委員を民生委員中から選定して職業の斡旋に努めて來たわけですが、就職難の今日に於ては半數も就職させる事が出來なかつたわけです。それに困窮者の積出に於いて、民生委員も四苦八苦を嘗めたのですが、其の後色々と協議した結果授産事業より失業者を吸收することはどうかと言う事になり、瀧澤委員に東京へ行部完了し愼重討議する事約四時間半に及び、時に九時五十分議長閉會を宣す。

時評

希望の春に思う

私達は敗戰後落ちぶれた生活の中に、五度目の春を迎えたが、いよ〳〵今年は希望の持たれそうな春で、何となく暖かく感じられる。

講和問題も連合國間で、語られていると新聞は報じている。

しかし國際間のデリケートな關係で、前途程遠しの感なしとは云えない。

より講和會議が招集せられ條約が結ばれたとしても生活は急に樂になれないことは明かであろう。

文化國家と口に云うけれど果して充實したものが現實に見當るであろうか、しかし、表面に出ている日本を代表した人に水の王者古橋選手があつたが、いよ〳〵今年は希望の春を迎えが世界に大きく誇ることの出來るものである。

我々はそのレベルまで上ることはむづかしいけれど、それを見ならう努力が欲しい。

その次に、世界的に傑出した人に水の王者古橋選手があることだ。

努力に依つて過ぐる年、全米水上選手群の中で異彩をはなつた人であるが、今度は南米に招かれた。

彼は、又日本の敗戰後の暗かつた氣持を明るくして呉れたのである。そうだ、努力しなくてはならない。

又國際的平和運動に與り、世界の人類の上に再び、あのいまわしい、戰爭の慘禍を巻き起すことのないよう聲を高らかにして叫びたい。

春は毎年廻つてくる。しかし進歩がなくてはならない。去年より今年の春、今年より來年の春とあらゆる面に進歩したいものだ。

難局は誰も除いて呉れない皆我々自身の手で除き、又我々の手で明朗な村を作るべきだ。

編集部

良い稲を作る保溫折衷苗代について

最近新聞やラヂオで保溫折衷苗代による稲苗の育て方について盛に報導されて居りますが、保溫折衷苗代とはどんなものか、概略を記し參考となれば幸である。

高冷地帶及一毛作田の早植地に最も効果が多く、冷水による苗腐れを防ぎ、溫床による苗の立枯病、雀害を完全に防止し健苗育成が出來るもので皆さんにお奬めするものである。溫床苗代なども技術的に困難を伴い苗の立枯病等のために折角の計畫も實行に至らず中途で座止する樣な場合が多かつたのは殘念であつた。

こゝ二、三年來之等の缺点を除去した寒冷地、山間地の稲作にとつて最も影響の大きい冷害、これを技術的に克服して、數年に必ず一度はやつて來る災害を排除する手段として、また山間地稲作を安定させる育苗技術として保溫折衷苗代が健苗育成と作柄の安定をきめる適切な技術として奬勵もされまた成績をあげているのでその方法を簡單に照介しよう。

一、保溫折衷苗代の特長

寒冷高地では稲の生育期間が短く天候が順調でないためよい稲を作るには丈夫な苗を早く育て、早く田植をして稲を充分生育させ增收をすることが何よりも大切である。保溫折衷苗代は苗代の溫度が高く適濕のため水苗代や溫床苗代のような障害がなく苗の初期發育が正調で丈夫な苗が早く出來、雜草も生えない、また苗立枯病やイモチ病に強い素質を持つた苗が出來る、田植後の生育がよく、出穗成熟も早く收量多い、早まき早植え、早刈りが出來然も手入れが簡單だから山間地にとつては劃期的な苗代である。山間部ばかりでなく平坦地に於ても極めて成績が良い。

二、苗代の作り方

1、苗代面積　は本田一反歩當り一〇坪（實面積）を要する

2、まき床のこしらえ方、巾四尺踏切溝八寸—一尺の掃床短冊苗代を作る。代掻きをして平にし肥料を施してから水を落して二日後土が羊かん位に堅くなつた時踏切溝を作りその土をまき床に揚げてならす、堅くなり易いか、軟かすぎる苗代は施肥して畑の狀態のまゝ揚床をつくる。水もりのひどい田は代掻きを充分した後で揚床を作る。

3、施肥　は元肥が足りないと苗の育ちが惡く苗立枯病がでるから元肥に重点をおいて坪當三合播きとする

苗代日數四十五日の場合一坪當り施肥例は石灰五十匁硫安八十匁—百匁過石百匁から百五十匁鹽化加里四十匁（草木灰なら二〇〇匁）堆肥一貫匁堆肥は苗代跡地に毎年施し石灰は打起しの時にまき、硫安や過石は代掻きの時か短冊を作る時に施用し淺くかきまぜる、草木灰（鹽化加里）は打起しの時が油紙を取つた後に施す。

4、播種　保溫折衷苗代の苗は生育が良いから厚播きにならぬ樣にする、芽出しまきをすれば一層生育が促進され普通苗代より一週間位早くまける、芽出しは浸種の終つた種籾の水をよく切り、ウスブルン千倍液に十二時間浸して消毒してからにする、消毒した種籾をカマス又は袋に入れ攝氏三十七八度の風呂に入れ釜の火を消して七、八時間放つておいてから取出す、この時全部芽切りがしてなかつたら、再び湯の中へ入れて三十七、八度に高めて火を消す、全部白く芽を切つたらあらかじめ掘つて置いた庭先の穴に藁を二—三寸敷き風呂湯を掛けて種籾を叺のまゝ入れ上に藁をかぶせて風呂湯を種籾一斗につきバケツ一杯かけ土をかぶせておくと一晝夜で芽二分根三分程の芽出しが出來る

播床面がかたくなつてから芽出籾坪當り三合以内をまく

5、覆土と燒糠のかけ方　覆土はうすい方が良く種籾がかくれる程度にする、土は前日畑から運んだものを篩つてもよいが前年に堆肥や下肥などをまぜて肥しておいたものならなおよい、播種後に二—三分の厚さに覆土する（坪當一斗—一斗二升）覆土をし直ちに水を張り床面上に靜に水を掛けて濕らし土が落着いたら水を落す、この時ころび出た種籾には又土を掛ける苗床の溫度を上げ油紙に土がつかない樣に燒糠を二、三分の厚さ（坪當八升—一斗）にかける燒糠は白い灰や粉になつたものでなく黑く燒けたものを必ず使用すること。

6、油紙　よい苗を作るには良い油紙を（丈夫で保水、光線の透射がよく、乾燥の完全なもの）必要とする、油のぬけきつたヨゴレ紙や乾きの惡いものは苗の育ちを害するから油紙の選定が大切である。

7、油紙の掛方　風雨による破損と苗の徒長を防ぐため油紙と床面は密着しておく、燒糠は播き終つたら卷いてある油紙を床面の端におき、踏切溝の土で紙の端をおさえる、次に短冊の兩側に一人づゝ向い合つて、油紙を少し宛ひろげながら兩側に一寸巾位に踏切溝の泥をのせておさえて置く。

油紙を掛けたらば風で飛ばされない樣にオサエナワを張る。

風の強くない所では油紙の土に五分繩を二—三本縱に張つて兩端をとめておけばよいが風の強い所では繩を細くジクザクに張つて小さなクイで止める。

公民館とは

一、建造物の利用と指導機關としての使命その村の住民の爲に與える政治的、文化的、經濟的中心であり指導機關である。

一、市町村の灯台としての任務

イ、住民に何か（社會教育）を教える機關であり。

ロ、住民に自分の考えを發表する機會を與えるものであり。

ハ、住民を對照に於てリエクレーションを與えるところの施設である。

保溫折衷苗代に於ける成績

一、本田に於ける比較　長村大日向部落の試驗

苗代別	草丈	穗長	一株一穗莖數	一株一穗粒數	反收	備考
保溫折衷苗代	九五糎	一九糎	二三本	一五〇粒	三七斗	農林一七號
普通慣行苗代	八八	一七	一四	一一六	二四	

二、品種別收量比較（反當）

品種名	普通苗代	保溫折衷苗代
農林一七號		三七斗
陸羽一三二號	二一斗	二五
青森坊主	一九	二四

以上本田の成績も異る通り苗の生育狀況に於ても格段の相違が出て居ります。

文責　原

青年團本年度事業計畫豫算決る

事業計畫

一、產業部
1、農事研究
土壤試驗、講演會
2、講習會
藁加工、麥藁加工
竹細工、染色講習
編物講習
3、品評會（公民館）
4、產業方面視察

二、文化部
1、新刊圖書購入及貸出
2、講演會　三回
3、映畫會　月一回
4、辯論會　一回
5、座談會　三回

三、事業部
1、危險物整理
2、防犯ポスター並に講演會
3、生活困窮者援護運動
4、療養所慰問　一回
5、綠化運動

四、厚生部
1、体育
ピンポン大會、バレー、野球大會
2、保健衛生
衛生講話、料理講習

豫算

一、總務部
支出
1、總會費　一、一〇〇圓
2、負擔金　二、四〇〇（郡團並五ケ村）
3、會諸費　二、九〇〇（各部會、役員會）
4、旅費　一、〇〇〇
5、通信費　五〇〇
6、雜費　二、二〇〇（公便費、用紙代、講習會費、記念品代）
支出合計　一〇、一〇〇
收入
1、繰越金　一一、八二〇、九九圓
2、團費　二、八〇〇（團員一人一〇圓）
3、利息　五〇
4、雜收入　五〇〇
5、寄付金　一六、八二九、二一
合計　三二、〇〇〇

二、產業部
支出　一、五〇〇
收入

三、文化部
支出　四八、五〇〇
收入　四二、〇〇〇

四、事業部
支出　一、三〇〇
收入

五、厚生部
支出　一二、六〇〇
收入
總支出　七四、〇〇〇
總收入　七四、〇〇〇

★★★ 公民館の發展を祝す ★★★

十人　佐藤果樹園　佐藤清巳
十人　芳川染物屋　村田久吾
新町　安藤木工製材所　安藤茂　電話中鹽田三九番
新町　島田ブルキ業　島田實
新町　山下鐵工所　山下竹雄
新町　腰田理髮店　腰田福太郎
新町　櫻井自轉車店　櫻井今朝雄
新町　召田自轉車店　召田岩雄
新町　小林自轉車店　小林富治
新町　小山雜貨店　小山清
新町　倉坂喫茶店　倉坂ちよみ
新町　宮沢洋服店　宮澤吉次郎
新町　篠崎ミシン工場　篠崎富雄
東前山　大沢製材所　大澤三平　電話中鹽田四四番
手塚　赤地綿打工場　赤地三五郎
手塚　亀屋商店　樋口英章
山田　伊藤豆腐店　伊藤永吾
山田　竹内鍛冶屋
新町　厚生協会商事部　小池豊　宮澤としみ
野倉　曾根豆腐屋　曾根榮池

電車（汽車）時間表

上田行 別所發	上田行 舞田發	上田行 上本郷發	上田行 上田着	汽車（上田發） 上り	汽車（上田發） 下り	別所行 上田發	別所行 上本郷發	別所行 舞田發	別所行 別所着
5.53	5.57	6.01	6.25	上野行 6.36（長野發）	直江津行6.35（上野發）	5.42	6.04	6.10	6.18
6.23	6.27	6.31	6.55		長野行 7.10（上田發）	6.40	7.04	7,08	7.16
6.42	6.46	6.50	7.16			7.21	7.45	7.49	7.57
7.22	7.27	7.31	7.58	上野行 8.06（長野發）	長野行8.16（輕井澤發）				
（中鹽田發）		8.11	8.34			7.42	8.08	（中鹽田止り）	
8.18	8.23	8.27	8.52			8.16	8.41	8.45	8.53
9.05	9.10	9.14	9.39			9.05	9.28	9.32	9.40
9.50	9.55	9.59	10.24		長野行 10.33（　）	9.50	10.13	10.17	10.25
10.29	10.33	10.37	11.03	上野行11.20（直江津發）		10.47	11.09	11.13	11.21
11.33	11.37	11.41	12.05			11.32	11.55	11.59	12.07
12.37	12.41	12.45	13.09	上野行 13.22（長野發）	長岡行 13.31（高崎發）	12.36	12.59	13.03	13.11
13.39	13.43	13.47	14.14	上野行 14.26（新潟發）	新潟行 14.47（上野發）	13.41	14.04	14.08	14.16
14.28	14.32	14.36	15.00			14.27	14.50	14.54	15.02
15.15	15.19	15.23	15.47		直江津 16.12（上野發）	15.14	15.37	15.41	15.49
16.01	16.05	16.09	16.33			16.00	16.23	16.27	16.35
16.40	16.44	16.48	17.14	高崎行 17.21 新潟發）	長野行 17.42（上野發）	16.38	17.01	17.06	17.15
（中鹽田發）		17.22	17.45			16.58	17.18	（中鹽田止り）	
17.31	17.35	17.39	18.08	輕井澤行18.35長野（發）		17.28	17.53	17.57	18.06
18.27	18.31	18.35	19.00			17.49	18.13	18.17	18.26
18.46	18.50	18.54	19.21		直江津行19.45（上野發）	18.44	19.08	19.12	19,20
19.40	19.44	19.48	20.12	上野行21.45（直江津發）		19.05	19.27	19.31	19.39
20.19	20.23	20.27	21.51			19.39	20.02	20.06	20.14
20.58	21.02	21.06	21.30			20.18	20.41	20.45	20.53
•22.01	22.05	22.09	22.33	上野行 23.21（米原發）		20.57	21.20	21.24	21.32
						•22.00	22.23	22.27	22.35

上田丸子電鐵株式會社

（3）　第35號　（昭和24年7月27日 第三種郵便物認可）　西蓋田公報　昭和25年3月5日

中學校卒業生の動向について

中學校の生徒が學業を了えて出て行く。祝福すべきである。上級の學校に進む者、家事に從事するもの、社會に出て職に就く者等々、いろ〳〵ある。しかし生徒は本當にのび〳〵した氣持で夫々の目的に進んでいるだろうか？

上級學校に進みたいのに、いろ〳〵の事情で行かれないことはないだろうか？

次に本當の聲を聞いたまゝをお報らせ致します紙面に限りあるもの故、全部の生徒の聲と云うわけには行きませんが、學校の歸りの生徒に何氣なく聞いた聲であります。（公報部）

來る三月本村中學校卒業豫定生徒は、男子五十三、女子四十三、計九十六名ですが、卒業後の動向を見ますと次の通りです。

進學するもの　六十名
上田松尾校　五
右　定時制　二
上田染谷丘校　六
小縣蠶業校　三
仝蘆田分校　二
上田千曲校　一〇
丸子實業校　一〇
長野工業校　一
上田經理學校　一
洋裁學校　一
就職希望のもの二十二名
家業に就くもの　十四名

進學志望者の願書は、二月十五日迄に各高等學校へ願書を提出しましたが、特定の學校には志願が集中し、易く入學することが出來ないのみか本年は第二志望が認められません。尚入學考査は三月四日縣下一齊に行われますが、この地區の考査場は蘆田分校です。次に就職面を見ましても一般求職者は日增に增加する反面、求人側は營業上又企業上の關係からか、極めて僅かの人員を募集しているに過ぎません。誠に文字通り「ぜまい門」となりました。

學校では、卒業生の希望が全部かなうよう、進學、就職の指導に骨を折つて居り、生徒も亦大いに張り切つて勉强しています。

父兄から

○お宅の子供さん、卒業されるそうですが、上級學校へ進ませるお考えですか。

△どうやら卒業させて貰えるそうです、私も年寄りだし田もみんな遠い所にあるので長男ですから家の手助をさせる心算です。

○上級學校へ行きたいとせがまれません。

△とてもせがまれるのですがそれが出せない譯がありまして、親としても出してやりたいのすが子供の思う樣にもゆかず可愛そうです。子供も今では納めている樣子です。

○子供の授業について要求したい事がありましたか。

△たつた一つだけありました。ソロバンを多少なり教えて戴きたかつたと思います。今の子供はそれが全く出來なくて困ります。

○學校先生に對して御感想ありますか。

△西も東も分らない無智なものから九年の月日御導びき下さいまして唯々感謝しているばかりです。

○子供さんも卒業すれば青年團へ入る事になりますでしようがそれについて何か心配になる事がありますか。

△別に心配もありませんが、青年の人達の御指導をまつばかりです。

生徒から

○貴方は今度學校を卒業されるが、進學しますか。

△致しません、家の仕事をします。

○貴方が行きたくもお家の方がいけないと云つたのですか又今の學業で滿足しておりますか

△私は行きたくありません。滿足していないけれども仕方がないと思つております。

○貴方のお友達で勸めに出る人がありますか、そして其の人の感想等聞かれますか。

△勸めに出た以上其の仕事に心力を傾注して技術を一日も早く修得する決心で居ます。そして一家を明るい不安のない生活にして行きたいと言つて出來ない人はありませんか居られるのを聞きました。

△少しあると聞いています。理由はお家の經濟狀況だと思います。

○貴方のお友達で勸めに出る人がありますか、そして其の人の感想等聞かれますか。

△勸めに出た以上其の仕事に心力を傾注して技術を一日も早く修得する決心で居ます。

○貴方のお友達で進學したくて出來ない人はありませんか

六才未滿の乳幼兒
妊婦にれん粉乳配給
乳幼兒食品需給調整規則定まる

この規則は乳幼兒のほ育、榮養補給に必要な食品を配給する事を定め、滿三才未滿の乳幼兒、知事の指定した醫師が必要と認めた病弱者、妊産婦等にれん、粉乳及幼兒菓子が配給されます。

今迄は乳製品配給規則により、れん粉乳を配給しておりましたが、この規則が廢止され、新らしく乳幼兒食品需給調整規則が一月十六日に定められたのでありますが、從來の規則と比較して變つた点をお知せ致します。

◎れん、粉乳は滿六才未滿の乳幼兒と妊娠九ケ月の妊婦に配給されます。

配給順位が定められておりその順位に從つて配給されます

第一順位は妊娠九ケ月妊婦と滿十二ケ月未滿の乳兒であり、第二順位は滿一才以上滿六才未滿、第三順位は知事の指定した醫師が必要と認めた病弱者となつており、れん粉乳の、供給狀況により、ほ育（人工、混合榮養兒）榮養補給の必要に應じ適時配給されます。

購入方法は役場より乳幼兒用食品購入券の交付を受け、その購入券で登錄小賣店より購入する譯であります。

○…幼兒食A（育兒食）は滿一才以上滿六才未滿の幼兒で希望者に配給されますから希望者は役場より購入券の交付を受けて下さい。

育兒食は以前もありましたが、今度の育兒食は品質も改良され、蛋白質補給を主体としてビタミン、カルシウムを混じて榮養補給の副食品としても榮養不良兒にはもつともよい食料品であります。

○…幼兒食C（幼兒菓子）滿一才以上、小學校入學までの幼兒に榮養キヤラメルを一人一ケ月約一八〇瓦配給されます。このキヤラメルは水飴、れん粉乳、バター等を主原料として製造されたものであります。

購入方法は配給の都度役場より購入券を交付致します。

尚病弱者、知事の指定醫師の證明）にも必要に應じて幼兒食A及Cを配給する場合もあります。細部については役場へ御聞き下さい。

道祖神祭について

七日小學校四年生以上中學校全員体操場に集合第五第六時の二時間を用い道祖神についての生徒會をひらいた。

議長前島君の司會で、昨年行われた道祖神の反省から討論がはじまつた。

最も中心となつた点は非民主的な遊びだから、よした方がよいという論と、子供の只一つの樂しい祭りだから、悪い点を改あて、續けた方がよいという說であつた。

相當長時間にわたつて論じた結果後の方を支持するものが大多數で本年も從來通りやる事にきまつた。

次いで最もよい祭りをするためにはどんな点を改良しなければならないかがとり上げられた。

その結果

一、もつと計畫性をもつこと

道祖神が近づいた一月二十

二、民主的にすること

三、强制的な寄附金募集はしない

という大きな線が決まつたおこの時出たもう一つの大きな問題は、道祖神でとまることがよいかわるいかであることは是非兩論が活發でなかなか妥協線が見出せず、いよ〳〵採決で之を決める段階になつたが、この時先生側から採決は待つて貰いたいという希望意見が出た。その理由はどちらにきまつてもそこに無理が生じ折角の決議が守れないような事態が生じてはまづいと考えられたからである。

この意見が採決されて、とまる事は各自の良心的判斷にまかせるという事にきまつた。

以上で話合いは終り今日の決定事項をよく守つて道祖神祭をたのしく、上手にやつてもらいたいとの議長の挨拶で會は閉じられ、三日四日の兩日にわたつて各部落思い思いに祭りが行われたのであつた。

なお文化部では獨自に反省會をひらいた。

それらのうち共通の点と重要と思われることをあげると次のようなものである。

1、悪い点としてあげられたもの

イ、昔からのしきたりが殆どそのまゝにつげられた。

ロ、下級生が上級生のいいなりになつていた。

2、頭領というような時代はなれした言葉がつかわれた。

3、まとまることは各自の判斷で善處するというのに殆どがとまつている。

4、前以つての計畫が不充分で居りますが、之を御覽願いまして今後道祖神祭について親として學校として考えなければならない問題が非常に澤山横たわつて居ると思います

5、旗とり燈ろう破り等けんかに類する事がまだ一部で行われた。

6、酒をのんだりたばこをすつたりした者があつた。

7、男女上下の區別がある

イ、男子が女子や下級生に會計の結果を知らせない

ロ、下級生が上級生のいいなりになつていた。

8、時間の無制限であつた。

9、衛生上よくない。

よい点としてあげられたもの

1、上級生が先にたつて仕事をした。

2、物を公平に分配した。

3、娯樂設備の少ない農村にはほ得がたい樂しい遊びであつた。

4、大人が小人のあそびに關心をもつて臭れた。

5、小さな子供達のめんどうをよくみた。

以上本年度の反省として生徒達の批判が率直にのべられて居りますが、之を御覽願いまして今後道祖神祭について親として學校として考えなければならない問題が非常に澤山横たわつて居ると思います

民主化を唱えつゝ毎日の生活の向上に精進して居ります折柄村内各位の御敎示を仰ぎたい次第であります。

なお學校としては各道祖神毎に會計の報告をさせ部落擔任敎師が當日適時見まわりを致しました。

（文實中學校　笠原）

任期滿了に伴う館長は留任

審議會の事業計畫

本年度の事業計畫の審議と館長公選

長良團營會は婦人會館長を推薦するところの公民館運營審議會は、二月十八日午前九時から役場の二階で開かれたが、館長には宮澤村長の留任にきまり、副館長には瀧澤青年團長、武田婦人會長がそれ〴〵推薦されるとゝもに別項の樣な事業計畫の審議がなされ、尚常任運營審議會委員も決定され本年度の發足をした。

村民運動會は九月卅日

藝能祭を三月廿五日に

審議くゝりは村會が

公民館の事業計畫は各部會で研究されたものを前記の運營審議會に上提されたのであつて、どれをみても社會文化發展上必要缺くことの出來ないものであるが、何分にも經費を村當局に求めなければならない關係上、村議會の承認を得る必要があり村會小委員會附託となつて特に經費について研究を進められているが、どの程度の結果が得られるか注目されている。

館長は留任

長良團營會は婦人會館長を推薦するところの公民館運營審議會は、二月十八日午前九時から役場の二階で開かれたが、館長には宮澤村長の留任にきまり、副館長には瀧澤青年團長、武田婦人會長がそれ〴〵推薦されるとゝもに別項の樣な事業計畫の審議がなされ、尚常任運營審議會委員も決定され本年度の發足をした。

事業計畫

◎文化部

1 優良公民館觀察　三月上旬頃
2 部落懇談會　三月上旬頃
3 藝能祭　三月廿一日（春分の日）
4 婦人講座　三月末
5 講演會　春季二回
6 討論會　四月中旬
7 綜合藝術展　審議中の事業計畫
8 圖書館擴充　新刊圖書を購入貸出し
9 視覺敎育　ナトコ映畫開催部落巡回など行う　毎月
10 聽覺指導　電蓄、レコード設置して諸會合のリエクレーションや音樂を通じて情操の指導に資する

◎産業部

1 農藝品評會　換物作物、換金作物等について　十一月十八日
2 農業講座　講演會を開催　四月

◎厚生部

1 第二回村民運動會　昨年と全程度に行う、村民和樂の日として相互の親睦を計る　九月三十日
2 成人式　青年男女に成人に達した精神的なぎりを與え記念する　五月三日頃（憲法記念日）
3 厚生講座　部落巡回衛生講座　適時
4 体育大會　野球大會　年二回
　　庶務　年一回

◎公報部

1 公報發刊　毎月一回四面版發行
1 設備　公民館内を天井張、下敷など

僕（は）蛔（虫）

僕は順ちやんのお腹に居る蛔虫です、今仲間は全部で十三匹居ります。

毎日、順ちやんの口からおくられてくる御馳走を食べ、後は寝ていれば良いのです。時々退屈になるとお腹の中を旅行し、時には膽嚢や虫様突起のような狭い處へ頭を突込んだり、胃の方まで見學に行つたりします。この間も仲間の一匹が虫様突起の口へ頭をちよつと突込んだら、順ちやんがひどくお腹をいたがりました、又或る一匹は、胃の方まで出かけたまま歸つて來ません。先輩の話では餘り上の方へ行つたので、順ちやんの口から外へ吐き出されてしまつたのだと申しました。

僕達の仲間の女の方は、毎日卵を産んで便と一諸に多數の卵をどんどん外へ出しています、その中のある者が又順ちやんの口から再び入つて來ます。

僕達の仲間はお腹の中では直接增えません、一旦卵として順ちやんの体の外に出て、長い間色々の苦勞を重ねた上又口から入つて更に体内をぐるぐる廻つて、最後に腸に落着いて一人前となるのです。時々驅虫藥といつて僕達の命取りの藥を順ちやんがのむのですが、その時は大變です、うんと苦しんで弱い者はそのまま外へ出てしまいます。僕は強いので、もう二回あのおそろしい藥にあいましたがその度に生き殘りました、この間の驅虫で五匹は弱つてとう外え出ましたが、その後で直ぐ又三匹新しく入つて來ました、順ちやんは學校で藥をのまされるのですが、のんでものんでも又新しい我々の仲間を口から入れてくれるので減らないのです。僕達の卵が一番苦手なのは便にまざつて外に出た時、夏なら一ケ月冬なら三ケ月間便溜に置かれるとそのまゝ死んでしまうことなのです。

又さらし粉や、石灰水等は左程おそろしくありませんが熱湯特に七十度以上の湯では直ちに死んでしまいます。大体便と共に出て間もなく昌にまかれ、野菜等につきそれを生のまゝか、鹽漬、ぬか漬等で食べてくれると口から人のお腹に入れるのです。生野菜には僕達の卵がうんとついていて、人の口に入るチヤンスん滅亡しつゝあります。それは僕達の卵がいる大便を肥料に使わなくなつたり、使つても卵をすつかり殺してから使うようになれば僕達蛔虫にとつては一大事で、現在非常に心配しております。

×　×　×

皆さん、この悪い蛔虫をなくす爲には驅虫藥を時々のんで虫をだし、又便と一諸にでた卵を完全に殺すか、生野菜等は熱湯で卵を殺してから食べる樣にお互に注意して一日も早く蛔虫をたいじ致しましょう。

おわり

もう一つ簡單に口に入る方法は、子供達がお便所へいつて、ふいた時、手や爪にくつついていて手から直接口へ行ける方法であります、これもお母さん達が子供に注意してよく手を洗わせ、爪を切らせる爲、この道もたゝれていよ〳〵僕達は、人間のお腹をあきらめなくてはならなくなります。

僕達は卵のうちに殺されるのが一番こわいのです。アメリカでは僕達の仲間はだんだ動器能檢査並に身体檢査を左記により行う事になりました丈夫な立派な子供さんにする爲に、ツベルクリン反應や檢便も致しますから必ず身体檢査を受けられます樣お願いします。

記

一、日時　三月十六日　午前九時受付

一、場所　小學校（小學校、役場衛生係より）

民主化は先づ——家庭から……

「おい、おい」と今迄表にでて働いていた主人が家の內からよぶ。妻は洗濯の最中です。勞力も省けお互の向上も計れぬれた手を手拭のつもりか前掛でふきながら家に入つて來ます。

今日は委員會だ、それ洋服それ足袋だと。ではこのズボンにあの足袋とあちこちしてはたいている。その間夫はたばこ盆をのまされるのですが、のんでものんでも又合所口へ行く。

こんな風に夫をして手も足もないかの樣な人に育てゝ來た母、妻、長年の女性だつた外出用のもの、仕事着はこゝにと、整理をしておいたならば夫も又子供達も身のまわりの事など、手輕く自分で出來もしましよう。

萬事がこの調子、生活に豫定を立てゝ整然と事を處理しておくならば、主婦の無駄な勞力も省けお互の向上も計れるのでしよう。

理想は遠大に持ちながらも實行は小さい事からどんく〳〵やつてまいりましよう。

生活の合理化とは、台所に水道、瓦斯を引き、風呂が電氣でわく、そんな事許りではありません。

「時計のねじがなさそうだね明日かけなくては」、ラヂオをきゝながら家中での話。朝起てすぐ主人がまく。

「おゝそうだ」と又息子がまく。皆勤めに出かけて主婦はホツトしている。ふつと思ひ出したように立ち上つて時計に近づき又ねじをかける。

「こんなにネヂは、あるのに」と思ひながら、突然ゼンマイはがちやんと切れてもう動かない。時計のない幾日かがつゞき、また何もの所に時計は動きはじめる。

「一日をきめて、まく人もきまつていればいゝのになあ」とつぶやきながら。

こんな事が無駄のない生活の一こま。

告知板

新入學兒童の身体檢査

皆樣の可愛いお子さん可愛い子供さんで今年四月新らしく入學される者について、智能檢査、遠視、乱視、近視、聽力、鼻、咽喉、齒、皮膚、結核、トラホーム、寄生虫、心臓、肺、腹部、脊柱、四肢、栄養、精神、運動器能檢査並に身体檢査を左記により行う事になりました丈夫な立派な子供さんにする爲に、ツベルクリン反應や檢便も致しますから必ず身体檢査を受けられます樣お願いします。

記

一、日時　三月十六日　午前九時受付

一、場所　小學校（小學校、役場衛生係より）

塩の自由販賣制度の實施について

鹽は本年一月より全面的に統制を解除され、自由販賣となりましたから安心して販賣店よりお買い下さい。

普通衣料切符の有効期間について

昨年八月一日付の衣料切符はその筋の指示により本年三月三十一日に短縮される事になりましたから有効に御使用下さい。

尚四月一日からは新に昭和二十五年度の衣料切符で購入することになります。

◎主要食料の受配者の方に

左記の生れ年の者は滿年齢に達すると配給基準が改訂されますので該當月日になりましたら購入通帳を役場の係まで御持參の上配給量の改訂をして下さい。

尚四月一日からは新に昭和二十五年度の衣料切符で購入することになります。

◎主要食料の受配者の方に

左記の生れ年の者は滿年齢に達すると配給基準が改訂されますので該當月日になりましたら購入通帳を役場の係まで御持參の上配給量の改訂をして下さい。

尚四月一日から新に昭和二十五年度の衣料切符で購入することになります。

昭和二十三年生れ（配給係より）

下さい。

記

明治二十三年生れ

大正十四年生れ

昭和十一年生れ

昭和二十年生れ

村民の皆樣にお願い

村政の基盤たる村稅の徵收については、村民皆樣方の御理解と絶大なる御協力により極めて好成績を治めておりますことを感謝して居ります。

所得稅に地方稅に矢繼早な稅金責めに、さなきだに金詰りにあえぐ農村にどんなに過重な負擔であるかは、お互に痛感する所であります。然しながら一旦調定された稅金は今の制度では必ず納めて頂かなければならないし、又必ず徵收しなければならないのは御承知の通りであります。そしてそれが直ちに村政に響くのであります、二十四年度もやがて暮れんとして居ります、御都合が悪かつたりお忘れになつて滯納されて居る方は此の際是非納め下され村政に御協力下さる樣、特にお願いいたします。尚近頃の樣に稅金の種類が非常に多く、加えて國保の徵收等稅金がサクソウいたしますので、餘程慎重に取扱つて御迷惑をおかけする樣な事がありまして此の点誠に申譯なく思つて居ります。

就ては、左記の事を是非實行して頂く樣特にお願致します。

各領收書は必ず三年間は保存して置いて下さい。そうすましたら購入通帳を役場の係まで御持參の上配給量の改訂をして下さい。

尚配給基準量の減じた消費が未申告のまゝ舊基準量によつて受配した場合は不正受配として處分されますから御注意の旨を至急役場の係え知らせて下さい。

（會計係より）

縣復興寶くじ賣捌

第四回長野縣消化について

此の度第四回復興寶くじ本村にも一、九〇〇枚の割當が來ましたが幸い村皆樣の御理解と御熱意の賜によりまして全部消化が出來ました事を厚く御禮申上ます。

就きましては二月二十五日より賞金（三等以下）賞品の支拂を致しますから漏なく受領されますやう御知せ申上ます

尚前回第三回の賞金は昭和二十五年九月十六日迄に勤業銀行上田支店へ請求すれば戴けますが現在御持でしたら役場で取纏めて請求至しますから御出し下さい。

（庶務係より）

復興寶くじ賣捌

消化について

此の度第四回復興寶くじ本村にも一、九〇〇枚の割當が來ましたが幸い村皆樣の御理解と御熱意の賜によりまして全部消化が出來ました事を厚く御禮申上ます。

就きましては二月二十五日より賞金（三等以下）賞品の支拂を致しますから漏なく受領されますやう御知せ申上ます

尚前回第三回の賞金は昭和二十五年九月十六日迄に勤業銀行上田支店へ請求すれば戴けますが現在御持でしたら役場で取纏めて請求至しますか御出し下さい。

（庶務係より）

縣長野復興寶くじ賣捌

第四回長野縣

昭和25年4月5日　西塩田公報　（昭和24年7月27日第三種郵便物認可）　第36號　（1）

西塩田公報

第36號
發行所　長野縣西塩田村公民館
發行人　西塩田村長　宮澤玉喜之
編集人　長野縣上田市横町　博榮社印刷所
印刷所　博榮社印刷所

澤山湖溫水溜池設置計畫の全貌

總工費一八〇〇〇〇〇円

内六割五分國庫負擔で・・・

西鹽田村外二ケ村の水田五百町歩に灌漑する貯水池澤山池は水面積一八町歩貯水量一〇八〇〇〇立方米ありまして池の完成により關係地區に於いては旱害は免かれますが、池の深さ水深二十二米（七十二尺）もありますため、水溫が低く池の冷水を灌漑する處、昭和二十三年度には雨量も相當ありまして中鹽田方面への通水回數も尠なかつたため、平均水溫一六、七度の水を通水する事が出來ましたが昭和二十四年度は旱天續きのため、連日中鹽田方面へ通水しました結果、平均水溫は一五度位で時としては、九度―八度の水を放水する事がありましたので、これがため手堰地區舌喰池以南は冷害を被り何れの田もミナクチは青立となりました、樋口增設によりより平均水溫は二度高まりましたが、稻作には障害を及ぼす一三度以下の冷水の放出を防ぐ事は不加能となりました。

稻は一三度以下の水溫では滿足に發育せず、それ以下の水溫の水を灌漑する時は、障害を來すと云うのが常でありまして、稻の發育當時に八―九度の水を灌漑し三十分間經過しますと、葉が白くなり其の障害が一見して判明します、それで澤山池の通水に於いて一三度以下の冷水を灌漑する事もありますので稻作に及ぼす被害の對策を研究した結果、樋孔の增設と、現在九州地方で行われております、浮土樋とがとり上げられましたが、浮土樋は少量の放水には理想的であるが澤山池の樣に一〇時間に二〇〇〇立方米も放水するには現在の斜樋の構造では技術面で行きづまりを生じ、結局樋孔二個の增設により平均水溫三度高い一六度程度の水を灌漑する樣に目論見まして、昭和二十二年度に國庫補助を待ちまして、樋孔二個を增設しました

増收は厩肥より

御存知ですか 厩肥の効果

農村経済の行詰りは種々な原因によりますが莫大な金肥を使うために、農家の負擔が重くなると云う事は申すまでもありません。

近頃有畜農業の必要が力説される様になつたのも、自給肥料の生産と云う事が農家経済に有益である事が痛感されて來たからであります。

◎厩肥は地力を維持する

厩肥の長所は、土壌の理學的性質を良好にする精農家模範的農業經營は有畜農業殊に自給肥料生産者であります。

厩肥は、地力維持上必要缺くべからざるもので、鑛物質肥料單用は、一般に不利益な事が明かとなり、厩肥の鑛物質肥料の効能を充分に發揮させるように必ず使用すべきものです。

經済上より、考えれば寧ろ厩肥のようなものを基本肥料とし、其の足りないところを鑛物質肥料（金肥）で補えば萬全の肥効を表わす事が出來ると思います。

◎肥料成分の多い牛馬肥

成畜の牛馬に於いては、飼料中の窒素の約九五%幼牛馬に於いては八〇%姙牛馬に於いては約六五%が糞尿中に排泄され緬羊に於いては約九〇%以上も排泄される。

一、馬糞は反芻獸のように、咀嚼を充分に行わないから糞中に消化されない養分が多く又繊維も多いから醱酵が早い、此の醱酵熱を温床に利用する事は御存知の通りであります。

二、牛糞、牛は反芻によつて反復咀嚼するから糞は、馬糞より水分が多く窒素、燐酸、加里等肥料成分が少くないから、馬糞、豚糞、鶏糞等と混じて用いれば効果がある。

三羊糞、兎糞、鶏糞と同じく水分少く、成分多く腐敗醱酵も早い、園藝殊に温室用にする。

四、豚糞、糞中水分が多い故馬糞、羊糞よりも分解が遲い牛糞の様に他のものと、混ぜて使用するが良い。殊に豚糞は生産量が比較的多いものである故、鶏糞等と混じて用いれば良い。

五、鶏糞、水分が少なく肥料成分も極めて多量に含有している完全肥料である。

尚成鶏一羽につき一ヶ年の糞量は、約六貫である。

◎厩肥の屋外堆積は不利

厩肥は、含有肥料成分多く殊に可溶性の窒素に富むものであるから、雨露の爲に流失する事が著しく又堆積方法の不合理の場合も養分の損失が多いから、厩肥を屋外に堆積する時は充分雨を防ぐ方法を講ずる必要がある、屋外に堆積して置くと、窒素は四〇%損失する、從つて園藝肥料として施用するには畜舎から搬出した新鮮なものを施用する方が有利である。

尚屋内に堆積する場合にも灌水する事が大切である。

農業經營懇談會とは

終戰後六年の年月を迎え、日本に於ける産業は一途に復興の道をたどりつゝあるかの如く見ゆるも、實は年毎に經營が困難な狀勢に向いつゝあり、殊に農業の部面に於ては一面に強權供出の責任を負い乍らも價格は生産費をつぐなわないのみか、その途中に於て統制の解除をする無計畫の中に不安な作付をさせられて居る農民の姿は全く哀れと言うにすぎません。

日本民主化の第一歩として遂行された農地改革は多年の封建的な、地主、小作人のきずなわ解かれたものゝ、實は地主にかわる國家が高率小作料に替るに税金で農民を苦難の泥沼に追い込んで居るにすぎません。

しかも尚地主對小作人の間には土地取上げの問題が保有米或は税金の問題から起ると共に感情的な問題がからんで依然として抗爭が續いて居る現狀、之れは決して根本的に解決がついて居るものではない證左であります。

高い外國食糧の買付が、農家の現金收入に大きな影響を興え、肥料、農具の購入、資金に事缺き、現金收入に飯米を賣らねばならぬ農村の實狀は正に昭和の初期に於ける農村の實狀と大差なき狀態、之れが農業の恐慌でなくてなんでありましよう。

當時の不況の對策として農林當局が御用農業の總師であつた石黒農政が自力更生の名の下に、農業の多角経營、有畜化の指導も一般大衆の経済力の貧困による購買力の低下により、國内消費の減退は、ソシヤル、タンピングの名の下に國際市場の確得に狂奔せざるを得ず、東南アジヤ、中國、滿洲へと向けられ侵略戰爭が計畫された事はまざ〳〵とした事實であります。

勿論かゝる客觀狀勢下に於ての諸問題の解決には社會的な大きな變化のなき限り望み得ない事實であることは否定できません。

現狀は果して如何でしよう有り餘る世界的な物資、これの消化すべき市場は！

反面消化すべき力なき大衆の経済力。

しかし経營の内部的な解決を計らない限り私達の経濟は持續し難い、殊に今後に於ける農家經營の現金收入をどうするか。

どんな方法で戰時型農業から脱却すべきかは充分檢討の必要があるを感じて農協としては村内にある農事研究會及青年園産業部等の人達と之が研究をするとともに部落的偏見や、又余りセクト化しない様な連絡機關として經營懇談會の名の下に發足した譯であります。

勿論一回や二回の會合で結論を得る事は無謀であり、無責任でありますがその中に發展の曙光を見出し得ることがあれば幸甚と存じ、第一回會合に表れた意見を御知らせ致します。

先ず當日の議題としては主食中心の自給自足農業は一應終止符をつけられるものとの假定の下に之に變る現金收入などの面にもつて行くべきか本村の現狀から、養蠶、蔬菜煙草、果樹園、花卉等の事が議論され、かつては年産五萬餘貫の養蠶村之れも立地條件に惠まれて居た一つの證左である。從つて差し當り現在の荒廢桑園の復興對策はどう行くか。蠶品種はどの方向に行くか。経費の低下と蠶作安定の方法としての、稚蠶の共同飼育はどんな方法で普及するか。

蔬菜栽培は戰時中及戰後の主食の不足對策として大きく計畫され。最近相當に生産はされるが新らしい故の栽培技術の幼稚、販賣組織の不備、作付の無計畫。指導の貧困等でよい成績はあげ得なかつた殊に集荷成績に到つては申込が一〇〇〇貫に對し出荷が三〇〇〇貫にもなり全く販賣先に迷わされ徒らに荷受や業者に買いたゝかれる様な狀態であつた。こんな形が續く限り共同出荷は無駄であり發展は望まれない。品質に於ても統制時代の余波があり相當の粗悪品が一層に不評を買わざるを得ない事になります。

それが因となり取扱に不滿を生じ、計畫に對する不確實を裏ずけ、農協の不信となる譯であります。

よつて指導の徹底と良品生産が強く要望され、自主的な生産統制が要求されます。

殊に生産の基礎となる確實な數字が御互の自覺に俟つものが大きくなります。

尚蔬菜についても、秋野菜よりは夏野菜が有利ではないかの聲が多かつた。

品質の向上には先ず包裝の改善、不良品の受入中止等の方法が要望された。

指導の積極的活動、販賣對策の確立には優秀な人員の配置が必要ではないかとの聲も大きく出た譯である。

（文責齋藤）

乳牛とカルシューム問題

乳牛に取つては大問題であります

胎兒の發育の爲に多量の石灰を奪われる上に乳に多量の石灰を毎日流出して行かねばならぬからであります。

乳牛は多量の乳汁を分泌する爲に多量の飼料を攝るから泌乳能力の大なる牛ほど飼料配合上の失敗に依る影響が大であります。飼料の無機成分に變化が起るを直に尿と糞に無機成分の變化が現われる。けれども血液や、乳汁中の無機成分は容易に變化は起らない。それ故に飼料中に石灰が缺乏しても、乳汁中石灰の缺乏は容易にしない、此の場合には動物の骨、又は關節のカルシュームが溶けて乳牛に移行して飼料の石灰の不足を補うのであるから能の進んだ乳牛は多量の濃厚飼料を攝ると共に其の牛には石灰が相當量含まれていなければなりません。

例えば今こゝに一日に約一斗（一八瓩）の乳を出す乳牛があるとすれば牛乳一瓩中に石灰は一、四四瓦含まれているから少くとも毎日二五瓦の石灰を與えなければ体を維持して行けない事になります。

ある一般搾乳業者の間には『乳で儲けて牛で損する』と云う通り言葉があるそうです。これは乳を多量に分泌させる爲に飼料で牛を攻め立てゝ乳で利益をあげようとするから牛は、病氣に罹り長期使用に耐えず短命終る様に一般に飼育をして居りますから注意します。

其の原因は種々あるけれども主なる原因の一つとしては草類の不足と濃厚飼料の給興に伴つて石灰の缺乏が原因して体質虚弱となり結核にかゝり易くなります。

又は生産される犢は發育不良であり姙牛は屢々流産を起し不姙症にも陷り易く老衰を早める事にも成ります。

又牛の娩髓停帶は骨粉又は炭酸石灰の補給に依つて輕くする事も出來ます。

人工授精の利害得失

家畜の繁殖に人工授精を應用した場合之に依つて得られる利害得失の重なるものに就いて話します。

一、家畜改良の促進

一般に自然交尾では一回の射精で一頭の牝畜を受胎せしめ得るに過ぎない。

然し人工授精は一回の射出精液を分配して數頭乃至數十頭の牝畜に授精する事が出來ます。

例えば馬では二十頭、牛では三十—四十頭、緬羊では六十頭にも授精出來る。

從つて本法を應用して優良種畜を極めて多數の牝畜に而も廣範圍に交配する事が出來る。

從來の自然交尾では一頭の牝畜に對する一ヶ年の配合牝頭數は家畜の種類、年齢、飼養管理の條件等に依り異るが、大体五十頭乃至百頭程度に過ぎない。

然るに人工授精を應用すれば之を數百頭乃至數千頭に擴大し得る事が出來ます。

此の結果として少數の種牡畜を繁養する事に依り充分繁殖の目的を達し得る事となり凡庸な種牡畜が陶汰せられ優良な種牡畜のみを利用して家畜の改良が著るしく促進せられる様に成りました。

二、遺傳能力の早期判定

人工授精により牡畜を短期間に極めて多數の牝畜に交配し得る結果、牡畜の遺傳能力を早期に判定し、優良と決定せられたものゝみを繁殖に使用する事が出來ます。

此の事は直接間接家畜の改良に關係する處が大きい。

最近アメリカ酪農界に於ける人工授精の急速な發達牡牛の證明を早期になし得る事に一因を求める事が出來ます。又航空で運搬する事も出來て居ります。

三、傳染性生殖器病の防過

自然交尾に於ては相當注意して豫防法を講じても交尾に依る生殖器病の傳染する危險が多分にある。

然し人工授精では体外に射出された精液を授精用の器具を用ひて牝畜の生殖器内に注入するを以つて傳染性流産菌症トリコモナス症、バクキン腔炎、媾疹等の如き生殖器病の蔓延する憂は殆ど無く成ります。又生殖器病以外に皮膚病其の他の傳染病の蔓延する惧もない。

ソ連以外の歐米諸國及び我が國に於ける人工授精應用の初期には其の目的は家畜改良の手段としてよりも寧ろ生殖器傳染病の積極的豫防對策にあつて居ります。

四、受胎率の向上

自然交尾の場合に牛緬羊山羊等に於ては射精が腔内に行われ射出精虫の全部が子宮内に入に非すして一部分のみが生殖器道を上昇し大部分のものが腔底に泳溜したまゝ分解吸收される。

又馬、豚、犬等に於ては直接子宮頸管内又は子宮内に射精されると雖も相當量の精液が腟内に逆流する。

然し人工授精に於ては必要量の授精能力ありと推定せられた精虫のみを然も子宮頸管内或は子宮内に直接注入し又一發情期中に何等牡畜の勢力を消耗する事が無く二回、三回の授精を繰返して行ひ得る等から受胎率を向上せしめる事が出來る。

更に牝畜の子宮頸管の狹窄過長偏在子宮後屈等の物理的障碍或は腟加答兒等腟等の精虫に對する不良感作の爲に起る場合受胎不良又は不能のものに人工授精を應用する事に依り良く受胎の確率を增加せしめる事が出來ます。

五、自然交尾不能に應用す

内部生殖腺が生理的に健全であり排卵或は精虫の生産が正常に行われてゐるに拘らず諸種の原因に依り自然交尾が行われ得ない場合が屢々ある斯るものに人工授精を應用する事により充分繁殖の目的を達し得る。

例えば老齢又は後躯の損傷の爲交尾動作が出來ない場合交尾慾の缺除してゐる場合、種付適期の牝畜が輻輳して普通種付を行い得ない場合雜種繁殖に見られる牝、牡間の体格が著るしく相違する場合或は兩者の精神的原因に依る交配の忌避等に容易且つ有効に人工授精法が應用さるから大いに利用する様御願い致します。

又或る人は人工授精を行うと牡が多いとか受胎率が悪と云う人もありますが其れは染色体に依り出來るのであるから其の体により異なります。

御寄附

一金三百圓也　竹内秀雄殿
一金五百圓也　佐藤甚助殿

紙上で失禮でありますが厚くお禮申し上げます

公報部

特質と切り抜け策

M・T

いま、世界は、恐慌のある國（六割）と、ない國（四割）の二つの陣營にわかれている。その、代表的な國は、アメリカとソ同盟だ。

アメリカの昨年の生産は、戰爭中の最高を一〇〇とすれば、八一におちているソ同盟は戰前を一〇〇とすれば一四一に増大した。

アメリカ商務省の二月の發表によれば五百萬人の失業者がある。このほかに一千萬人にのぼる半失業者が推定されているだが、ソ同盟には失業者は一人もいない。

先日、アメリカの炭鑛勞働者は、一ケ月にわたるストライキの結果、週給、一四ドル五セントを、七〇セント引上げさせることに成功した。圓になおすと月給二萬二千七百余圓になるが物價はどん〴〵上がり、實質賃金は下がる一方だ。ソ同盟の勞働者は二千ルーブルを、はるか上まわるベースだと外國通信は傳えている。假に二千ルーブルだとしても、圓になおすと、十八萬圓になる。その上、住宅や社會保險制度等が完備されているし、先月一日には、戰後三度目の物價引下げが行われ諸物價が三割方下がつた（勿論賃金は据置）今後も度々行われること間違いなしだ。

アメリカを始めとした、全資本主義諸國の支配者どもは『恐慌は絶對にこない』と、やつきとなつて宣傳しているお氣の毒だが、經濟界は、好んでも好まなくても、自然界と同じ樣に、ちやんとした法則によつて支配されている。

資本主義が自ら堀つた墓場の入口に立至つた時に、經濟恐慌が非常に深刻になり、農業までも卷込むようになつたのが農業恐慌だ。

すでに國際的な農業恐慌はどん〴〵進んでいる。日本農業もまきこまれ始めている。

農業恐慌を逃れるには、政治、經濟の實權を握ぎる、極く少數の大資本家を、他の一切の人民がふつとばすか、彼等が人民をろう落し、戰爭を準備し、戰爭に突入する事によつて、恐慌を一時ごまかすかその二つ以外に道はありえない。

敵は、自力で勝てない爲、他國にレエ屬して、他國の力で、戰爭の方向へ突進むことゝ、ありとあらゆる方法で、農民を貧窮のドン底へつき落すことを、着々と進めている。

敵も、人民も、正に危機に直面している。革命期といわれるわけはこゝにある。

農業恐慌をなくすには農民が他の人民と團結して、村長、村會を廻れ右させ、一切の强奪に對して斷呼と闘い、それを通じて、賣國吉田内閣の打倒、ポツダム宣言の嚴正實施による、即時全面講和の締結、占領軍の撤退、軍事基地化反對を勝ちとり、アメリカの日本州論をたゝき伏せることが、最短距離である。

農業恐慌は來るか？

戰後急激に上昇した農産物の價格も、昨年から下落の一途をたどる一方となつた。

それで、肥料、その他生活必需品が釣合いのとれぬような結果に行きつゝある。

農家のこの問題は重大な死活を決することになる。今後、このまゝどん底に落ち込んで行くか、それとも恐慌と云うこともなく過ぎてしまうか、我々の注目の的である。

そこで本紙上に村民各位の御聲を發表願い、恐慌は來るか、來るとしたらどんな形でくるか、又その對策は？、その反對に來ないと云う方もあります。今後毎月この問題を掲せて行きたいと思つております。御寄稿をお願いいたします。

農業恐慌は來ません

竹内博

此の問題は事經濟に發する問題だけに非常に六ヅかしい又極めて重要な問題であると思う。又論斷の角度も多面にわたり或は歴史的に考研するもの、或は論理的に論斷するもの或は觀察的に研討するもの等々それ〴〵立場を異にする故一概に結論づける事は容易な事ではないと思う。

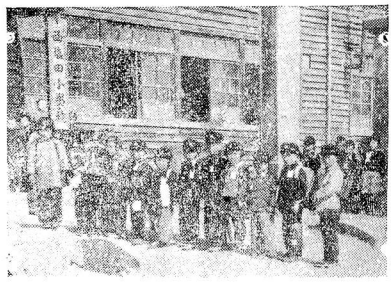
そこで私は極く平凡な觀察的な私見に依り一應所感を述べてみよう。

今日各方面で農業恐慌が來ると決定づけられてゐる時樂觀論を出す事は或は時代錯誤の感があるかも知れないが、私は或る程度の經濟恐慌は來るとも思うが農業方面だけに特に深刻な所謂農業恐慌は近い將來に於ては來ないではないかと云う考え方である。

と云うのは今日の日本の情勢即ちマツカーサー元帥の占領下と云う一ツの枠の存在する限り農民だけが特に深刻な經濟界の打撃を受ける樣な農業恐慌の現像を放任する事は明らかに思想上重大危機の胚胎を意味する事になるので農民の自覺と、民主々義的發展途上にある今日、之に對しては事前の何等かの政治的解決の方途が講じられる事になると思うのである。

從つて農業者の過去に於ける農業恐慌の時の樣な農民が餓死線上を彷徨すると云う樣な深刻な事態を生ずる農業恐慌は來ないではないかと考えられるのである。

學入祝



喜びにあふれる新入生達

研究集會 學校圖書館班に出席して

宮原秀雄

去る一月二十日、二十一日二十二日と三日間にわたる上田中央小學校並びに上田二中に於て行はれました研究集會學校圖書館班に出席致しまして、西鹽田小學校の學校圖書館の施設と他校のそれとの比較を伺い得まして感慨に打たれました。

さて學校教育法施行規則に學校には『圖書館又は圖書室』を設けるように規定されておるのでありますが、新教育を完全に遂行するには是非なくてはならぬ施設であり、且生徒の爲に次の如き重要なる役割を果すものであります。

一、生徒の個性を伸張して行く上に役立つ。

二、多くの方面や活動において生徒の興味を刺激し豐かにする。

三、これを利用することによつて人間關係や他の人々の社會的文化的生活を觀察させ、さらに批判的判斷や理解の態度を養つてゆくことが出來る。

四、自由な活動の手段を與える。

五、專門的な研究への意欲を刺激する。

六、生徒の持つ問題に對していろ〳〵の考え方や答を提供する。

七、生徒に望ましい社會的態度を身につけさせる機會を與えることによつて共同生活の訓練の場所として役立つ。

八、生徒たちに讀書を終生の樂しみと考えさせるようにすることが出來る。

等その他教師の爲には、學習指導の參考書、廣い教養や研究に關する便宜を與える機關であります。

かゝる重要な役割をになつている學校圖書館の西鹽田小學校の現狀を申上げますと、生徒一人當の圖書數については

西鹽田　〇、七冊
上小十七校　一、四冊
平均

の如くでありまして、生徒一人當の圖書數は他校に比してはるかに下廻り、生徒一人當の圖書數の基準―三冊―をいよいよ下廻つております。その他圖書講人費、圖書室の廣さ又は附屬施設等につきましても決して優位にはありません。

右の如き事情でありますからせめても水準に達する位の圖書館を設置出來ますよう、村の方々の御支援を切にお願い致します。

生徒を喜ばせたお巡さんのお土産

春の陽ざしが、さん〳〵と降りそゝぐ日曜の午さがり、中學の職員室へ駐在のお巡りさんが訪れ、『これでも社會科の勉强の役に立つたら』と言つて、双六になつている。『民主のあり方』と言う色彩も内容もいゝ畫報を五枚『東京出張のお土産です』と言つて子供のたいる。

あの可憐な生徒の心の内面には、知らずあの色彩より何より美しい民主的な精神が培われ、その芽生えは春の陽と共にすく〳〵と伸びて行くことであろう。

公民館役員

館長　宮澤峰喜
副館長　瀧澤幸三
仝　武田ひよし
常任運營審議委員
仝　荻原文雄
仝　荻原一男
仝　齋藤儀雄
仝　柳澤佶
仝　金澤重威
仝　黒坂勝
仝　中島榮知
仝　齋藤洋爾
文化部長　小池毅
仝　副部長　樋口光子
仝　島田恒雄
産業部長　鷲原德美
仝　副部長　倉澤藤卯
仝　倉澤大八郎
厚生部長　山極辰夫
仝　副部長　鷲原常次郎
仝　小出榮重

各區総代

十人　○齋藤善巳　酒井林
東前山　○黒坂哲太郎　池田誠
西前山　○吉澤豐　宮澤泰昌
手塚　○山極稔　樋口一郎
新町　○福澤初太郎　安藤美久
山田　○竹下犀重　竹下元
野倉　○吉池二樹男　平山武男
○印總代

消防團役員

團長　竹下英雄
副團長　小池保男
第一分團長　小池恭平
第二分團長　東川英一
第三分團長　荒井利雄
第四分團長　小宮山貞夫
第五分團長　安藤邦久
分團長代理　山極武
仝　倉澤正喜
仝　平林義祐
仝　前島午之助
仝　廣瀬久雄
救護班長　箱田輝雄
喇叭班長　西澤保男

青年團役員變更

新副團長　鷲原德美
舊仝　市村晴男
（退團の爲）
新産業部長　小林秀一
舊仝　鷲原德美
（副團長へ）

戸籍のまど

二月分

⊙出生の部

十人　小林洋一雄作
東前山　渡邊幹子賢
西前山　柳澤英幸佶
手塚　小池立男松夫
仝　小池正道喜代治
仝　齋藤文子武士
仝　市村陽子五郎
新町　高木健兒信一
仝　小林醇江茂
仝　渡部良龍雄
野倉　吉池邦子邦平

⊙死亡之部

西前山　保科嘉一郎　八〇才
手塚　山極登　五三才

⊙婚姻の部

（松井正十　上田市より
大庭まつ江　東前山へ）
（坂内要　榮村より
竹内ふさよ　東前山へ）
（前島ハマ　西前山より
石川重富　川邊村へ）
（宮澤竹子　西前山より
宮澤良雄　西前山へ）
（兒玉甲子郎　西前山より
管沼房子　鹽尻村へ）
（水出清子　上田市より
宮澤喜兵衛　西前山へ）
（宮澤善惠　西前山より
所繁雄　縣村へ）
（池田栗家　手塚より
山下勇司　天津町へ）
（林よしこ　東鹽田より
小宮山壽之助　手塚へ）
（小林和子　新町より
宮原清二　八幡村へ）
（東川定雄　山田より
杏掛はるこ　青木村へ）
（山極光子　野倉より
玉井亮一　上田市へ）
（相澤法重　丸子町より
荒井壽美子　野倉へ）

お詫び

前月號に於いて多くの誤字があり皆樣にご迷惑をおかけいたしました。深くお詫申上げると共に今後かゝることのなきよう努力いたします。

編集部

青年團卓球大會

個人優勝は箱田君へ

意氣大いに上る

三月二十一日本村學校に於いて青年團卓球大會を開催せり。

此の日、彼岸とはいえ屋外は小雪まじりの寒風吹く惡コンデーションにもかゝわらず若人の熱と意氣を發揮し終始應援者が汗を握る接戰を展開し五時三十分大會は無事終了せり、成績左の通り。

個人　トーナメント
一等　箱田　衛夫　手塚
仝　田村壽美子　新町
二等　山下　芳郎　手塚
仝　小島　鈴代　仝
三等　龍野　秀吉　野倉
仝　竹下　さち　山田

團体　リーグ戰
一等　手塚
二等　新町
三等　野倉
四等　東前山
五等　十人
西前山
六等　山田

尚賞金は各々三等迄授與いたしました。

	十人	東前山	新町	西前山	手塚	山田	野倉	合計
十人	⋮	2	1	2	0	4	1	10
東前山	3	⋮	2	4	1	4	2	16
新町	4	3	⋮	4	3	3	2	19
西前山	3	1	1	⋮	1	3	1	10
手塚	5	4	2	4	⋮	5	5	25
山田	1	1	2	2	0	⋮	2	8
野倉	4	3	3	4	0	3	⋮	17

文責　鷲原

小中學校

轉出、入職員

◇轉任
合葉　幸助　武石小へ
工藤　章　鹽川小へ
齋藤ゆう子　東鹽田小へ
篠原　友和　退職
小池　培夫　休職

◇轉入
中村　光次　上田西小より
増田三代大郎　室賀小より
宮原　夏人　鹽川小より
横山　桂子　師範卒新任
横關　健助　高校卒新任
以上小學校

◇轉任
小出　等
◇轉入
畑田　祐一　師範卒新任
以上中學校

團員の皆様へ

近頃青年團のいろ〳〵な會合が行われましても、出席人數がとても、少なくなりました。

種々御都合はあるでしようがつとめて出席して下さい。

明るい村を作る爲に。

青年團

文藝

短歌

長病めば心弱くもなるものとさゝいの記事に頬をぬらしぬ
長くと吾のたよりしみとりめの退く日も近し瞳をぞおもう
病床に童の如くに我ありて洩れ來る歌に調子合せ歌う
ふれじとも覺えぬものを卓上に小菊の花紛散りこぼれけり
病室の窓邊にそびゆる白樺の蕾の梢に朝陽かゞやく
長病みに我訪う人も絶えてなく夕陽の映ゆる雪嶺を見ゆ
白菊を持て見舞きし弟と病忘れて笑い興じぬ
病室の窓より吹き入る朝の風日毎ぬくみて春深みゆく
ゲキ團の客を呼ぶ音今日も又靜かな病舍に遠く近く流れくる
胸病みて淋しく友も生きたもう同じ病舍の夜は更けにけり

病床にて　齋藤あや子

千行

六月余を轉換もなくくらしきぬ嘆きは深し春さりにけり
傷つきて歸りし心そのまゝに明けて冷たき朝日をみつ

淺茅生

思いみなひとつになりて胸にあり言にはいでず君に倚りいて
うち深き憂をもてばひそやかな春夜の雨も胸に徹りて

雅子

萠え出ずる小草のひまに梅の花いさゝかちれる雨の后かな

矢の倉野菊

かけふかき獨鈷の峰の松が枝に吹きける風も春の音ぞまれる

詩

若人より

嚴しき雲霜にたえ
やがて小さな愛らしき蕾
僅かに〳〵ふくらむ
陽光漸く暖く
やぶ蔭に鶯の聲を聞く頃
早い蕾が青空をのぞく
一輪また一輪
そよ風吹けば庭園放香に
滿つ
おゝ氣高き梅の花

花の雨

矢の倉野菊

はなの中を一人歩みたれば
春風の追いすがりて
花びらの雨吾袖に降りかゝる
はらうもいとしく
その數をかぞう
又そつと追い來る風に
吾が袖に宿りしも
地にこぼれ…
新しき花びらの雨
限りなく靜かに降りかゝり
花の雨の中
しばしたゝづむ

俳句

若人より

雨上りぬかる歩道の忍び足
濁り水小川に增して春を告ぐ
朝日さす麥の綠がいや深し
湯けむりに窓邊の梅のすが〳〵し

川柳

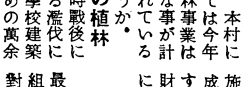
りんご

○峰の木は　虎をそえても
がじれ松
○いすの上　國經自由と
虎唱え
○峰の木は　土台にするにや
切つちまえ

綠の週間に際して

山林の現狀を見直そう





春と共に今年も又植林の季節が訪れた、はげ山には全部木を植えなければならない、街も皆な綠で覆いたい、人心の荒廢と山の荒廢は若き日本を象徴する綠色のうるおいでうめなければならないのだ、産業發達の爲にも觀光日本の爲にも。

本年も又綠化運動が展開され多彩な行事が揉り廣げられている。山が荒れたことは山地の人間より平地の者がより感づいている、數時間の降雨で無氣味に增水する黃色の千曲川も目の邊りにみているからだ、若し空から眺めることが出來たらその甚だしさに目を見張るであろう。木材きゝと水害の續發とかんがい水發電水源のこ渴の脅威にさらされている姿をそつ直にみ直さなければならない。リスが地へおりる事なしに數十里も走ることの出來るアメリカ大陸の林地々帶の樣なうつそうたる森林に一日も早くとりもどさなければならないのだ。學校が建ち村の大きな財源たる其の恩惠に對しての爲との理由からであつても、本村に於いては今年の山林事業はどんな事が計畫されているだろうか。

春の植林

戰時戰後に於ける濫伐に加え學校建築の爲めの萬余石に及ぶ增伐は未曾有のはけ山を現出した、森林組合に於いては財源の一部を水源涵養保安林として植林することを要請中の處此の度採擇を得たる次第もあり今春の植栽總本數約六萬本面積にして約二〇町歩に及ばんしている、往時は一年一萬本足らずで事足りた。

林道改修工事

林野の開發は林道網の擴充が必要缺く可からざる問題であるは言をまたない、村に於いては澤山林道の岩磐個所の補修を約百萬圓の工事費にて施行方要請中である、工事達成の曉は奥地迄自動車の導入する事が出來十數萬石に及ぶ財組林の價値は倍加される事になろう。

施業案編成

森林經營は施業案に依るが最も理想的である事は、澤山組合とならぶ縣有林の林相を對照してみて直ぐうなずける本年度末期に於いては公私有林抱含したところの施業計畫が樹立されることになろう。

最大成長期に達した林野の一ケ年の成長量のみを伐採していく經營がその林野から最も多大の收益を得る所以であり永久にこの村の埋藏石數の減じる事のない理想郷を生みたいものである。

奥様へ

卵の殼の利用法

一、卵の殼をつぶして袋に入れ大鍋に水をたつぷり入れた中で煮立てこの液で洗濯をすをとよく垢がおちます。

二、卵の殼を細かにくだきすり鉢にて紛末になる位良くすりカルシウム劑として一日に少しづゝのみます（卵の殼一ケで約十日分）

三、ぬかみそのすつぱくなつた時くだいて入れると、直ります。

古くなつたメリヤスシヤツの利用法

一、好みの色に染め直して子供のブラウスに更生いたしますと又長く使用出來ます。

馬鈴薯の空揚げ

皮をむいて適當に切り、半茹にします。油を煮立たせ、狐色にあげ、熱い中に鹽をパラリとふり、揚げたてをすゝめます。肉料理の付合せにも向きます。

新聞と主婦

新聞は、社會の窓であり、又心の眼ともなります。日常の社會狀勢が刻一刻と變りつゝあるを知る事は、新聞によるところ大なるものがあります。私達が社會に望むに際しての正しい認識と行くべき道への最も良き糧は、こゝから求められると思います。

日常一家の主婦として働いて居られる婦人のなかには、其のほとんどが、日々の新聞を讀んではいない事と思います。朝な夕なに、新聞を見るのは、主人に限られておりますこんな事で婦人の解放がなされる事でしようか。生活の簡素化と、家庭の明朗の樹立は、實に婦人の教養の時間を設ける事にあると思います

一日の務を終えて、夕食の一時にも主人の口から今日の新聞のなかにあつた一記事でも、主婦としては、主人の口から聞かされる事が、一種の樂しい言葉となつてあらわれて來るものであります。

そうして餘裕のある日常の生活が、お互の最も良き勉強ともなり、お互の心から心へ通づる最善の近道ではないでしようか。

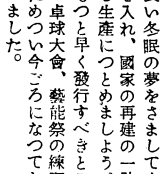
◉公報部員
婦人會の部
樋口　光子
柳町　滿壽子

公民館總會

藝能祭には
村民の皆様
ごくろう様
でした

みんな揃つて木を植えよう

編集後記



○いつの間にか本當の春になつてしまつた。

入學の小供さんの嬉しそうな顔が花の中に浮いております。

○田圃の麥が、畑の草がおいでおいでをしています。

長い冬眠の夢をさまして本腰を入れ、國家の再建の一助たる生産につとめましよう。

○もつと早く發行すべきところ、卓球大會、藝能祭の練習のためつい今ごろになつてしまいました。

農業指導方面を多く取入れましたがいかゞでしたでしようか。

○「編集員は子供だ」と言つた人がありますが、本當ですから精々御鞭撻の程をお願いいたします。

靴の御用命は
を行く当店へ
プツトの行流
鹽川村石井
三國屋靴店
竹内秀男
扱者　竹内孫市
御用命の節は參上いたします

◉毛皮ナメシ加工引受いたします
兎皮一枚　五十八圓
その他も引受けます
◉肉豚買入
高價にて取引いたします
仔豚も賣買いたします
東前山
竹内久男

助産婦
開業いたしました
よろしく
お願いいたします
西前山惣門
宮沢三代子
今朝太郎方

助産婦開業
増田さだみ
（舊姓宮澤）
西鹽田村新町
厚生協會内
宜敷く御引立願います

西塩田公報

第37號

發行所　長野縣小縣郡西塩田村　西塩田村公民館
發行人　宮澤米喜
編集人　兒玉利之
長野縣上田市横町
印刷所　博榮社印刷所

豫算決る

五百參拾五萬參千八拾七圓

昭和二十五年度歳出入豫算額

―昨年度の約―

國會、縣會とめまぐるしい豫算樹立を廻つて本村會でも去る三月二十七日、四月五、六日の長期にわたり審議可決された、全額は表記の通り大きなものになつた。

今年の豫算は別表で見る通り學校費が昨年度に比して多くなつているのが目立ちその他公民館費も大きい、「我が村よ、よき村たれ」と念ずる議員諸氏は幾日か御苦勞して下さつた。

今後この豫算に依つて運營されて行くのであるが無駄のない立派な費途として出され又入れられることを期待している。

（編集部）

歳入の部

款項	金額
一、村税	二、八三八、〇〇一
1、村税	二、八三八、〇〇一
二、配付税	一、二〇〇、〇〇〇
1、地方配付税	一、二〇〇、〇〇〇
三、公企業及財産收入	八五、〇〇〇
1、基本財産收入	一五一
2、不動産收入	八五、〇〇〇
四、使用料	一八、〇〇〇
1、使用料	一、〇〇〇
2、手數料	一七、〇〇〇
五、國庫支出金	九九一、六五〇
1、國庫負擔金	七七六、六五〇
2、國庫補助金	二一五、〇〇〇
六、縣支出金	一二九、三三五
1、縣負擔金	一一四、二〇〇
2、縣費補助金	五、一三五
3、縣税徴收交付金	一〇、〇〇〇
七、寄附金	一、六〇〇
1、寄附金	一、六〇〇
八、繰入金	一〇〇
1、財産金繰入	一〇〇
九、繰越金	一〇、〇〇〇
1、繰越金	一〇、〇〇〇
十、雜收入	七九、二五〇
1、物品賣拂代金	二〇〇
2、繰替金戻入	七〇、〇〇〇
3、雜入	九、〇五〇
歳入合計	五、三五三、〇八七

歳出の部

款項	金額
一、議會費	五三、六〇〇
1、村議會費	五三、六〇〇
二、役場費	一、六四一、一四〇
1、役場職員費	九九〇、〇〇〇
2、營繕費	四、五〇〇
8、諸費	一六三、〇五三
三、警察、消防費	四九、二九〇
1、警察費	三、〇〇〇
2、消防費	四六、二九〇
四、土木費	三七、六〇〇
1、道路、橋梁費	二七、四〇〇
2、河川費	一、五〇〇
3、砂防費	七〇〇
4、災害土木費	八、〇〇〇
五、教育費	一、四五九、二四九
1、小學校費	四六三、三〇九
2、中學校費	三九五、二三〇
3、高等學校費	九八、八一〇
4、公民館費	一七八、九〇〇
5、營繕費	三二三、〇〇〇
六、社會及勞動施設費	一、〇一八、二〇〇
1、生活保護費	九六八、〇〇〇
2、民生委員會費	一九、〇〇〇
3、災害扶助費	一、〇〇〇
4、繰替金	三〇、〇〇〇
七、保健衛生費	一三二、〇六六
1、傳染病豫防費	一八、四〇〇
2、病院費	九二、五六六
3、結核豫防費	一、一〇〇
4、繰替金	二〇、〇〇〇
八、産業經濟費	二四二、四三二
1、農地委員會費	四五、〇〇〇
2、農業調整委員會費	一七三、一三二
3、農業改良委員會費	二四、三〇〇
九、財産費	五七、五八三
1、基本財産造成費	二三、二五〇
2、積立金	一六七
3、財産管理費	三四、一六六
十、統計調査費	一〇四、八二七
1、農林統計費	五、四〇〇
2、工業調査費	一、〇〇〇
3、國勢調査費	六、四〇〇
4、調査費	九二、〇二七
十一、選擧費	五七、四〇〇
1、選擧管理委員會費	三、四〇〇
2、衆參議院選擧費	一九、五〇〇
3、地方選擧費	三四、五〇〇
十二、諸支出金	四七四、七〇〇
1、公金取扱費	一、〇〇〇
2、土地台帳整理費	二、四〇〇
3、繰出金	三五〇、〇〇〇
4、繰替金	二〇、〇〇〇
5、奬勵金	一六、五〇〇
6、諸費	八四、八〇〇
十三、豫備費	二五、〇〇〇
1、豫備費	二五、〇〇〇
歳出合計	五、三五三、〇八七

昭和二十五年度本村豫算成立にあたり

村會議長　武田市左衛門

豫算は前年度當初豫算に比して大巾の増額を成されて居る事は本紙に發表されて居る通りであるが當局の編成上に色々心をくばられた跡がよく認められる。審議に渡り村長村會の間に教育費、過年度收入其の他に就いて意見の喰違いもない事はなかつたが僅少の修正に依り成立を見た、しかし今年度の豫算はシャープ案に依る税制の改革の爲、地方税がいちじるしく依譲増收を見込まれては居るが確定の數字か今の所まだ分らないので今後更に更正に俟つべきものが例年に比して特に多い事になるわけである。

何としても必然的に膨大な豫算であり直面する農村不況如何に考えても、差當りもつとも圓安の爲替レートにでも改めない限り日本経済界殊に長野縣の農村など立ち行かないと思うが此の様な非常時態に處して如何にして全村民負擔の過重を避け均衡を保つかを深く考えなければならないであろう、追つて審議すべき追加豫算に於ては各部落團体等の經營も考慮に入れ村内諸生産の増强消費の合理化等確り研究して終極に於て負擔軽減や費途の有効牝さるべき計畫を樹てなければならない。

村會だより

傍聽記

三月二十七日午前九時より昭和二十三年度決算報告、續いて昭和二十四年度追加豫算上提可決。

仝日午後

昭和二十五年度豫算案提出審議に入る。

全項より質疑應答。

（○印質問△印答辯）

○歳出は細かく、そして額も多いが、歳入は額が少いがどうしたか。

△歳出は殘らず計上し、歳入は税のみにしその他の收入は、最小限を見込んであるこれは建全財を打立てる爲であります。

○財産賣却の中の中山薪炭林の材木を切らず、これを不時の防水等災害に當てゝどうか。

△外に財源が出れば當然そうしたい。

○火災保險料は之では少い、學校三百萬圓、役場百萬圓位にしたらどうか。

（全員賛成）

○學校豫算は少な過ぎないか學力の他村に比して低いのはその爲ではないか。

△必ずともそうでない。金で萬事決らない。

○この村の教育は、他村に比して餘りにも緊縮し過ぎていないか、電蓄等の購入はどうか。

△物質的のことばかりで教育は出來ない。

○分教場は良い教育とは思わない、道路を直して本校へ行わせたらどうか。

△本當はその方が良いが、冬季雪の降つた時等、幼い子供達は可愛想だ。

その他一般質疑あり午後五時開散。

……四月五日……

前回に引續き豫算審議に入る。

初めに歳入の部より質疑應答

○村税について

△ザン定的であつて、シャープ勸告に基ずいて、修正して行く。

○雜入の九、五〇〇圓は少いもつと入らぬか。

△建全なるとこを見込んである、結果はもつとあることゝ思う。

○配布税は廢止されるか。

△廢止されると思う。しかし之に代るものとして平衡交付金制度が實施せられて相當額の國庫支出金があるを見込である。

○繰替金戻入とは。

△一時立替えておいたのが入つた金である。

歳入に對し一同賛成、可決

歳出について

○議會費は本村だけの考えによるものか。

△川西地區の村長會で話合いされたものである。

○役場費の中の職員費とは、職員だけに支拂う金額か。

△營繕費も一處に入つている中營繕はごくすくないものである。

○消防費の中え、ヘツピ新調代と年末夜警手當を計上して欲しい。

一同　賛成

○土木費は之でよいか、道路の修繕費を各部落にもたせるのは將來の問題として審議研究を要する。

△收入の面を見て直したいと思う、又追加豫算で補正の途を講じたい。

○補助費の基準算定法は

△山、坂、廣峽によつて決めた。

○學校の豫算中、給食の問題を説明願いたい。

△前は缺食兒童だけであつたが現在は全員に給している。

体位の向上に大きな役割があり十二月中旬―三月中旬まで行つている。

調理するにも中に野菜だけでなく榮養價のあるものを與えたい。一昨年は農場からの收入によつたが今はそうは行かず全額村費に依つている。

○給食の一三、五〇〇圓は多くないが、村でも懐具合が餘り溫かくないからその位で我慢して貰つてはどうか。

一同　賛成

○その他の學校について

△圖書室の整備、体育用具、理科實驗材料の購入、電蓄は公民館と一所に使用したい。

その他學校豫算について中、小學校長より細部にわたり説明あり（本號にては略す）

學校豫算について一同賛成

その他保健衛生費他數項可決

午後五時開散。

（以下略）

川で食器を洗わないようにしましよう

中野公民館を訪ねて

「街のまん中に川がある」という小唄で有名な下高井郡中野町は篠ノ井から約一時間、長野以東に於ては飯山に次ぐ大きな町である。川をはさんで両側に道路と店舗が並んで居り此の商店街を通りぬけたところに小、中學校と（松川驛）中野町の町とが続いて居る。此の學校を境にして商業地帯と農業地帯とに分れて居り、優良公民館として名高い中野公民館は此れ等の學校や驛と隣接して居る。

折惡しく館長さんは全國公民館長代表者會議に本縣の代表として上京され不在であつたが事務局と御懇切に現在の地方事務所に勤めて居られる方と二人で色々と親切にお話をして下さつた。以下視察の概要を記して報告とする。

公民館所在地は長野電鐵松川驛及び中野小、中學校に隣接す。

建物は元修錬道場を轉用、木造瓦葺七十四坪、階下は玄關の左が炊事場右が公民室、其の奥が六十三疊敷の講堂、階上に図書室、館長室兼事務室等がある。

開設は昭和二十一年十一月一日、翌二十二年九月十日には優良公民館として表彰を受け越えて二十三年十一月三日には文部大臣より表彰の光榮を擔う。

經費は大部分を町費にてまかない初年度は八千二百八十圓、二十二年度は十七万八千圓、二十四年度四十一万六千圓、二十五年度豫算は實に四十三万八千五百四十圓となつている。中野町本年度の總豫算は一千八百十四万四千二百圓に對し其の二、四%に當る。

機構一、評議員會議會は町會議員中より十一名、各區より一名宛の十一名、青年團、婦人會、小、中學校より各二名宗教團体、報導機關、有識者等の代表を合せて三十名から成つて居る。

二、館長、書記、公使各一名を專任で置く。

三、評議員中より各部の主事を選任する。

四、各部の部員は評議會に於て最も適材を人選し館長之れを委嘱する。

事業は總務部、敎養部、圖書部、商工部、農業部、体育部、厚生部、編輯部の八部門に分れ各部に於て協議の上主なものは敎養部に於てイ、青年學級、中學卒業者中より希望者を集めて普通科目を指導し、通年に於て週二晩指導者は町内各學校の先生を委嘱する、科目は一應希望を集め生徒自治會にて決定する本年度は國文學、英語、農業音樂等を行う豫定である。

ロ、婦人學級（女子補習科）十二月より三月迄、一週五日間裁縫、家事、音樂等を指導して居る。

ハ、成人學級（土曜講座）毎土曜日の夜定期的に開く、講師は長野及び附近の適任者を依頼する。

ニ、圖書部に於ては圖書の貸出し閲覧、巡回文庫、讀書會等を行う外職員在館中は常時随意に貸出して居る。

ホ、編集部は館報文化なかの編集に當り部員が責任部數を販賣並に原稿を執筆して居る。

其の他各種團体連絡協議會を月一回開く外婦人週間、子供大會、成人式等の行事を行う外に、ボーイスカウト、ガールスカウトの指導を行つて居る。

ヘ、厚生部は保健衛生の向上を計る爲、衛生講話、衛生映畫會、衛生展覽會、體育大會、運動會、體育講習會、體育團体の指導、育成、體力檢査、體力向上の爲の講習會、體育團体としては青年團、婦人會、小、中學校PTA、商工會議所、農業協同組合、民生委員會、兒童福祉委員會、体育協會、警防團、程導機關、宗教團体、茶のグループ、音樂鑑賞會、中野合唱團、筑波會、ときわ會、ニューセンチアンサンブル、谷話會、農事研究會等公共團体は勿論のことながらゆる同志的結合による諸團体が極めて自主的に協力し積極的に活動して居る。

最後に觀察の感想を要約して述べて見たい。

一、獨立の建物を有する事

二、真作の館長、書記及び公使を置くこと

三、豫算が潤富であること

四、機構の面に於ては

(イ)町會から多數の評議員を出しておくこと

(ロ)各部の部員はそれぞれ特別な適材を配して置くこと

(ハ)役員の改選期が九月であること

五、運營の面に於ては

(イ)各種團体連絡協議會を開いて居ること

(ロ)分館活動が盛んであること

六、事業面に於ては

(イ)青年學級、女子補習科、土曜講座を定期事業として實施して居ること

(ロ)グループ活動が活潑であること、從つて施設を最高度に利用して居ること

紙面の都合上極めて概要のみ記したが願はくば本村公民館も村民一致の協力によつて愈々發展するよう念願して視察の報告とします。

柏原公民館を視察して

天下の名所「野尻湖」をひかえた柏原村の公民館は

國鐵柏原驛から五、六町の所にあり、戸數約九百戸の中心地とも云うべき地に在ります。

後に小、中學校、役場等があり、すぐ側に妙高、黒姫等の高山が白雪をいただいてそびえ立つてあります。

お訪ねしますと、館長さんが案内されて公民館の二階に通されました。

そこでいろ〳〵お話をお伺いしましたこと、見たこと等を御報告致します。

この村の公民館運動が活潑になつた原因としては、終戦後北牟屋から新しい農村を作ろうという運動が起り、自由懇談會が有志の間に出來、更に柏原自治研究會が結成され村人が民主的改革に目ざめました。

その後二十二年公民館が誕生し、目的として、

豊かな文化敎養、自主的な思索力、産業の振興に依り平和郷土を作ること。

公民館は獨立建物があり、図書室、事務室、宿直室、二階は會議室に別れています。

經費は支出豫算約二十三万で昨年度の決算額は約三十六万であつた。

機構については、館長（專任）一名、副館長一名、主事（專任）一名にその下に各部が

敎養部、図書部、産業部、集會部、統計部、事業部、厚生部、編集部、科學研究所等がある。外に分館三ツ一、敎養部　成人學級、婦人學級　青年學級等

二、図書部　図書貸出、購入讀書指導等

三、産業部　農事講習、品評會、研究會等

四、集會部　討論會その他の會合の指導、會場の斡旋等

五、統計部　村勢の實態調査、グラフ展示會

六、事業部　映畫會、演劇

七、編輯部　時報の發行

八、厚生部　生活の合理化

九、科學研究所　科學思想の普及等

現在役員は三十名で、各種團体五、學校長二、村議二、部落代表者八、學識經驗者八名、各部には主事一名、專門部員若干名を置く。

尚參加團体の連絡協議會が月一回、運營審議會が月一回あります改選期は九月です。

各部主事は審議委員で選出し、部員は適任者を委嘱する參加團体は大小三十五あり。この團體の運動は結局公民館の運動となる。

館長談……輿論は尊重するが迎合しない。又常に一歩前進して二歩進む。理想を持つてそれが實現に努力し、かくれた能力を引き上げて行きたい……

この視察で感じましたことは柏原村の村勢が彩村と似た所が多く、公民館もそれに副つて優秀な成績を上げた事は違いことでないように思える。何としても理想的な歩みを示しているのが羨しかつた。

我々もこの視察を機會に本村公民館を民主義的な訓練の實習所として一歩たりとも前進したいものです。

便利になつた本村交通

〝舞田道延長工事終る〟

組合道舞田道西驛田村の分は工事が完了しました。

組合道浦里西驛田線と申しますのは、浦里村國道舊線二仙篠より分岐して浦里村仁古田を通り中驛田村舞田にて舞田で驛前上田別所線を横斷して、電鐵舞田停留所を經て、本村手塚にて縣道丸子別所線に通ずる道が普通に云われる舞田道であります。

此の約二年間は昭和十五年度に本村の分第一期工事を始め昭和十六年度に第二期工事をしたが、戰時中一時中止して居り、昭和二十二年度に第三期工事を行い、二十四年度に第四期工事を施行して西驛田村の分は、第二期工事の際、延長八七米で橋梁が一個所あり、工費は八八〇〇〇圓で三月二十日に起工四月十二日に竣工いたしました。其の先中驛田でも村界から舞田停留所までは今年の秋に工事を行い細工が完成すれば先きは、明春工事を行いまして此の線を完成させる樣であります。

水稻の麥間直播

かくして農業技術を經營は向上される

水稻の麥間直播法については、全國にすい分廣くこの技術がとりあげられて居り、又このことは日本農業の技術と經營を高める「ポイント」と言われて居ります。

水稻の麥間直播については歷史は淺いがこの技術とともに幾多の困難を克服しつゝ確信をもち得た先驅者達の本栽培法をとり入れようとする農家の皆樣の指針と尚大方の農家の人達に參考として

も、麥＝紫雲英＝水稻。麥＝甘藷＝水稻。麥＝煙草＝水稻等の復雜な形をとり入れ成功して居るの研究の餘地は充分あり譯であります。

直播栽培に於ては作間問題も含めて經營全体として決して單にせまい意味に於ての觀点から批判すべきで、移植栽培とも比較をなすべきでなく經營上輪作型態を通じて取り上げなければならない問題である。

從つて前作の麥は次の要点が必要とされる。

イ、直立性短稈のものである事

代表品種　大麥　大麥信濃一號、會津四號　小麥　農林六十八號等

二、品　種

直播栽培の稻と移植栽培の稻とは、その成育上大きな相異がある、そして現在成育成績されている水稻品種は移植栽培のみを目的としたものであるので直播用の品種は當然新しい觀点から要望されて居るしかし一品種を作るにも大体二、三年を要するので選定には困難であるが次の樣な点を留意して行う。

イ、初期の成育は麥間に於てなされるから感度の高いものであること

ロ、麥刈灌水後急速に分蘗成育が必要であるため肥料の吸收力強く耐肥性のものであること

ハ、晩生種の穗數型多收品種であること

ニ、脫粒のし難い品種である事

ホ、以上よりして本村に於ては農林十號が適當と思われる

三、選　種

直播では本田へ直播種子を蒔くのであるから殊に發芽のよいものであるから殊に發芽のよいものであるからなければならない、選種に當つては若取りし種籾に優のつかない樣にすること。

イ、若取り（出穗後三十日目位で種籾を刈り取る）

ロ、藁干とすること（隆干した籾を日中庭の上に薄く廣げ足でその上を踏んで歩くとよく充實し大粒から成る）

ハ、足踏落しをすること（隆干した籾を日中庭の上に薄く廣げ足でその上を踏んで歩くとよく充實し大粒から成るものが全体の三分の一―三分の二程度で殘り

ホ、以上よりして本村に於ては農林十號が適當と思われる

三、選　種

直播では本田へ直播種子を蒔くのであるから殊に發芽のよいものであるからなければならない、選種に當つては若取りし種籾に優のつかない樣にすること。

イ、若取り（出穗後三十日目位で種籾を刈り取る）

ロ、藁干とすること（隆干した籾を日中庭の上に薄く廣げ足でその上を踏んで歩くとよく充實し大粒から成るものが全体の三分の一―三分の二程度で殘り

農事メモ

○麥の銹病、白渋病檢疫のため八斗式ボルドウ液又は石灰硫黄合劑一〇〇倍液（カゼイン石灰六匁加用）を反當一石撒布して下さい。

○水苗代には腐敗病豫防のため四斗式ボルドウ液を播種後二週間位で撒布しましょう。

○馬鈴薯の疫病には八斗式ボルドウ液を撒布して下さい。

○茄子、胡瓜やトマトの疫病の時期がやります充分肥料を施しておいて植付けましょう。

○苹果は開花直前（上旬）及開花直後（十旬）にBHC水和劑一〇倍液を撒布しましょう。

○分らない事は組合や農業改良事務所へ相談しましょう。

御寄附

一金五百圓　公報發刊費へ

一金五百圓　西驛田青年團へ

兒玉明殿（在東京）

右御禮申し上げます

公報部

青年團

赤十字募金に御協力下さい

愛の白羽

役場

昨年十月行われました、國民たすけ合い共同募金に際しては、御繁忙中にも拘らず、尊い御奉仕をいただき、色々な難問題もありましたが、結局皆様の御理解ある御協力を得て、優くれた成績をあげていただき、誠に有難う御座居ました。尚本年度は、皆様も既に御承知の事と存じますが赤十字社は、五月に赤十字募金と言ふ名の下に、共同募金と別に單獨で實施される事になりましたので、此の際村民皆様の御理解御協力を御願い致します爲に、赤十字募金の要点だけを御知らせ致したいと思います。

赤十字の使命と理念については、今更申し上げる迄もなく、皆様のよくお承知の事と思います。赤十字は、國際的の團体であり、連盟規約により經済的の獨立を強く要請せられております關係上、政府公共團体の補助を受ける事も出來ませんし、又税金によると言う事も出來ません、全く社員の御出費と大方の御奉仕御寄附によらなければならないのであります。考え方によつては、大金持に出して貰らつて、吾々の様な百姓になど無理な事であると言う人もあると思います。勿論大金持があるとすれば、其の人に出來るだけ多く御奉仕を願う事でしよう。

然し私達としても、國際的赤十字の使命を充分理解して心からなる協力をしたいと考えるのであります。

此の募金運動は、五月一日から三十一日の間縣下一齊に展開されます。本村に於ても近日中に募金委員會が結成され運動に着手し、婦人會、青年團等の方々に御協力を得て各戸を訪問御寄附を御願いします。

赤十字は、世界平和に寄與する爲、青少年赤十字の運動や奉仕團体活動を先にし、氣の毒な罹災者の方々に暖い愛の手を伸し、且つ醫療施設を擴充し、或は、家庭看護法、その他衛生思想の普及を計り國民の健康の增進と疾病の豫防撲滅を計り、以て明るい人生、住みよい社會の建設を使命として居ります故、此の募金を通じて、偉大なる使命と目標額の達成を念願しつつ皆様の御協力をお願い致したいと思います。

農村防犯につとめましよう

西塩田駐在巡査　宮川和

私、今度當地に派遣せられてまいりました。

何分よろしく御願い致します。

春は盗難の多い時故皆様協力して防犯につとめましよう

次に一つ例を書いてみます

◎ある村の農家に土藏破りがありました。

その盗難にあつた家では、時價十數萬圓と云うので、青息吐息で歩いて二時間もかゝる所へその翌日届けました。

留守をしていた、おかみさんは、警察の人が來ると云うので土藏の中を綺麗に掃除して待つていました。

居出を受けた駐在所では、本署へ至急連絡し、科學捜査陣をかまえ現場へかけつけました。

おかみさんの案内で土藏に入つた處、全く驚きました。

「私共が來る迄は、絶對に手をふれてはいけません。この土藏の中には、目に見えない相當な證據が殘つていたのです」

警察の人はそう云つて、地だんだふんでくやしがりきした。

私共はその目に見えないものを喜んで捜査の手がかりにするのです。

その後、半年ばかり經つて犯人は他のことで捕まり、自白しましたが品物は一品も出ずにしまつたのです。

文化國家の建設、民主主義國家理念の明るい社會を築こうとする時、暗い犯罪が多くては前途をはばまれます。

尚細いことは又後に種々申し上げたいと思います。

昭和二十四年度

窃盗犯發生檢擧狀況

（小縣郡のみ）

發生件數	一、〇一三
人口	一四七、四三〇
檢擧件數	五二二

女子座談會が開かれた

私は考える

女性解放えの第一歩であり一入有意義な婦人の日を迎えようとする四月八日、青年團女子一同相會し、婦人問題に關して語る機會を得たが今後の向上の爲に反省してみたいと思います。

婦人解放の聲が私達の心機を震動させてより既に四年も經た今日故何かしらそれに對して進歩と常に努力があること、團員の一人として大きな期待と喜びに溢れて會場に臨んだのですが、意見の有無が女性向上の晴雨計であると見做す事はどうかと思われますが、たとえ良い意見や良策も發表或は實踐化する努力がなければ無價値に等しく、その實について感じました事は女性の短所といわれる廣範圍に亘る問題に對しては如何なる見地から發言してよいか分別も付かないという事もあつた様に感ぜられました。之も矢張り視野も狹く隨つて思慮もその方向に偏してゐる結果ともいえましよう。

次に發言者でありますが、全員が氣持よく自己の最良の意見を適當に發言するのが最も好ましいのですが、少數の一定の人に偏した恨みがありました。その点運營に當る者は適當に調整する必要がありますが、之には發言者全員の責任と自覺による協力が肝要であります。

現在何と云つても望みたい事は智的向上の意慾と熱情とに脈動する若い人達は小さなそして無爲な事柄に拘泥する事なく素直に意見を述べ合いよりよき結論を見出す事が修養途上にある青年の進歩向上でないかと思います。

尚今回の座談會開催の主眼点は各議題に對する良い意見の交換と結論を生むに非ずして發言の少い女性の發言訓練という文化部の意圖であるが終極の目的は決して男性と同等に廢言權を得る、即ち、男性化せよというのでは無く、正しい女性の特性を充分に發揮した美しさの上に確立されるものであることを強調したいのであるが、卒直に云つてまだ〳〵私達農村女性の知的水準は低く今後に於ける課題は大きいものであり、くつをれぬ逞ましい眞劍な努力が必要であります。

そしてその努力が報いられた時女性は封建的な舊殼を脱皮することも出來眞に幸福な社會生活も實現出來るのであります。

今後再び彼様な會合が開かれました折は、向上の意慾にはちきれるような若々しい熱を漲らせて全員が盡きぬ抱負に將來えのよりよい明るい道を見出す機會であることを望み、且信じつゝ、筆を止めます。

（一團員）

お母さん方に

家の子はどうも勉強をしなくて困るとか、學力が落ちたような氣がするとか、よくいわれますが、これからの私たちは勉強ということをただ机にむかつて本を讀んだり算數の計算をしたりすることだけと考えない、。毎日の生活において實際のものをみたり、考えたり、工夫したりすることの方が大切だと考えなおしていきたいものです。

實際以前の勉強というものは國語とか算數とか地理とかいつて記憶一点ばかりの勉強でそういう方面の知識があれば學力もあり實力もついていると考えられていたのでしたがこれからの教育では知ることと共にそれによつて身のまわりに起るいろ〳〵なことがらを立派に處理していく態度とか能力とかを持つということが重んじられて來たのです單なる知識でなく子供は子供なりにその生活とか環境に應じて生きた處理をすることの出來る力をもたせることが大切になつて來たのです。

しかしそうわいつても御承知のようにただいまの生徒達はかわいそうにも戰時中から戰後にわたつてのあの混亂した惡條件下に育てられて來て一番の基礎になるものがしつかりきづかれて居らないといううらみがあり、從つてそうした土台の上にいろ〳〵な新しいものを積み重ねようとしてもどうしても無理が生ずるわけですがその結果學力が低下しているとか勉強の態度がなつていないとか種々取沙汰されているものと思われますそいでこれからの子供たちにはほんとうの力をつけてやるためには毎日の勉強が子供の日常生活にしつかりと結びついて、十分に納得のいくところまでやつてその上にはじめて次の新しいものをとり入れていくという風でなければならないと思います。ちようどそれは石垣をきづくのに一番下から一つ一つがつしりと積み上げて來てはじめてその上に立派な建物がたてられるのと同じことゝ思われます。

最初に申しあげたように、勉強という事がただ机にむかつていればよいと考える事なく日常しつかりものをみたり考えたりする態度すなわち遊んでいる時も道を行く時もお母さんの手傳いをする時も毎日の生活すべてが勉強であると考えていきたいものです。

しかし私たちもわからぬことだらけですがつぎつぎと勉強して新しい教育をすゝめていこうとしています。そしてお母さん方ともよく話しあい協力しあつて子供たちを立派にそだててゆきたいと考えています。どうぞこれからも疑問の点やお氣付の点は大小にかかわらずどし〳〵おつしやつていただきたいと思います

（荻原記す）

消防團より

本村におきまして、常に皆様の御協力と御理解により大火なきことは消防團唯一の誇とする處であり、厚く御禮申し上げます。

次に去る三月十二日の消防思想普及並慰安演藝會には、御協力を感謝いたし、收支の御報告をいたします。

收入

一、寄附金　一二、六七五圓

支出

一、演藝費　一二、二一一圓一〇錢

（禮、電蓄、賄費、雜費）

殘金は公民館資金に寄附

私達の生徒會

校庭の櫻の花、廣々とした庭で飛びまわるうれしそうな新入生、私達の學校はもうすつかり春です。

いゝえ校庭ばかりが春ではないのです。私達の勉強にも希望と歡喜に滿ちた春でいつぱいなのです。

終戰後世間が、變りました様に學校の様子も目つきり變つて來ました。

私達は、平和な新しい日本を建て直すための教育を受けて、おります。その一つとしては、生徒會と言う中學全体が、集まつて會を開き意見の交換をし、きまりを定めてそれを實行し又社會科で色々な方面の實狀を研究したりその他すべては、自治的に勉強しております。

よい學校にする爲に第一に必要な事は「生徒會」と言うものだと思います。この生徒會は去年から開いたものでそれまでは級々によつて自治會と言うものを開き意見を交換し合つていたのですが昨年からは級だけの自治會と言ふのもありこれを大きくして生徒全体の會をも設けて行なつております。そして又級の中から二名づつの代表者を決めて代表者會と言ふものを開き級の自治會で決まつた組々の意見をその代表者會で發表しこれによつてさまざまな事が決まりその決まつた事を總會を開いて皆んなに計るのです。

發表したり方針を取つて行く會長さんをこの間選擧しました、その方法は各級から二名づつの候補者を選びすると全体では十二名になります。この中から適當な人を選んで決めました。

先生方のお力もお借りしてこの様な方法で私達は生徒會を運營して來ました。

それではこの生徒會で今までどんな事を決めどんな事をして來たがと言いますと。

去年は文化部、銀行部、生活部、体育部、圖書部と言う五部を設ける事を決めこの部の希望する所へ一人一人が入いり銀行部は貯金一つさい取り扱いお互がむだ使はせぬ様に勤め、文化部は學校新聞、學級新聞など發刊したり學藝會や發表會を行う時はステエージを作つたりする事は文化部が主催となり、又生活部は校内の美化に勤め修繕したりストーヴがある頃になると放課後、各組を廻つて歩いて火の用心をし、体育部は身体檢査の統計をグラフに表したり野球部のグローヴの借し出しや排球のボールネツトなどの仕末など体育に關する事は責任を持つて行い圖書部はいろいろためになる本を買つて圖書室で自由に讀める様にして各部は重大な役目を果して來ました。

それから又學校のきまりを決めました。昨年は決めただけで實行しなかつたので今年は決めた事は實際に行つて行く事になりました。

それから道祖神祭についてもやるか、やらないかと言う事や泊つてもよいか、いけないかと言うことなども決めました。

さて今年はどう言う方針で進んで行つたらよいかは今、さかんに決めているさいちゆうでよく解からないですが、今年の第一の條件としては決めた事は必らず實行して行くと言う事です。

去年決めた部は、今年も續けて行くと言う事で今年はいろ〳〵な、週間を設ける事になり、その週間に關係のある部が主催して受け持つて行く事になりました。

例えば禮儀週間を設けたとすると生會部が主催し、慰安週間には文化部がと言う様にして行く事です。

まだこの週間の名前わはつきり決まりませんがおよそ九つばかり上つております。

ところがこの週間がみな生活部に關係のある事ばかりで困つております。又今年は研究班を作る事になりました。

まだこれもはつきり決まつていると言うわけでないのですがだいたい次の様な班が計畫されました。理科、音樂、文學、球算、社會科、圖書、英語、運動等です。

民主的な日本の建設は教育の力によるものだと言われておりますが私達の生徒會を私達自身で今後一層努力してりつぱな西鹽田中學校、りつぱな社會を作つて平和な明かるい民主國家をうち立てたいと思います。

西塩田公報　(昭和24年7月27日第三種郵便物認可)　第37號

村のトピック

◎ミス消防員の訓練　四月二日野倉では、女子消防補助員が出動、防火用水池の掃除、ポンプ訓練を行つた。尚常備消防員は財産組合林の盗伐や野火を監視する。

◎新町のシヤカ祭　八日、例年の通り、新町の王子社でシヤカ祭が盛大に行われた。

◎地蔵様のお祭　十二日　東前山龍光院の地蔵様のお祭には興行師による演藝會が春祭のトツプを切つて開かれた。

◎智慧のだんご　十五日、野倉のお宮に於て例年の通り大勢の人出に恵まれ、だんご投が行はれた。

◎倉庫落成式行わる　十五日野倉繭倉庫及び消防機具置場の落成式が行われゴシモチがふるまわれた。

◎ハゲ山一掃へ　山田「若土會」の十名は、線の週間に、おらが村を青葉で蔭もうと手塚青年團では十三、十四日大明神山麓一帯にカラ松一万五千本を延七十名を動員終日勤勞に從事した

◎春のお祭の催しの數數
◇相撲　手塚では十五日、新町では二十五日に老も若きも草相撲に終日愉快に過ごした場所は手塚、八幡様、新町玉子の各お宮で行われた。
△シヽ舞　新町の春祭はシヽ舞でふたが開けられ何年振かで古典の舞に觀衆をうならせた。
△卓球大會　西前山休協では

◎道路をきれいに　東前山區では、自發的に中小學校生徒が毎月二回道路の清掃をすることになつた。第一回四月十五日午前六時から十班に別れて行つた。この日區長さん、學校の先生方も協力、一時間程で見違える程美しい道になり區民一同この企に感心している。尚この生徒達は朝日クラブという清掃班である。

◎羽田議員來村視察　縣會土木部委員、羽田縣會議員は四月十九日上小青沼建設事務所長と技官と共に澤山湖溫水溜池設置に關し現場視察、後本村々長、中隈田村長と種々協議した。

◎酸性土壌をなくそう　各部落一齊に土壌の酸度檢定を二十日に行う。多數希望者あり、その効果を期待されている。

◎心花の如く　山田の華道大會　隨心流の生花大會が二十二二十三日に行われた。會場は山田公會堂でその盛大さは近來まれであるという

十五日の徒き日區内中の老若男女約八十名によつて各部落會對抗試合、個人試合が終日行われた。團体では中原が優勝し個人では男女各五等までの賞品がおくられ、尚參加者全員にも參加賞がおくられた。

◎試驗場訪問　山田「若土會」の十名は、十四、十五日須坂園藝、長野農專兩試驗場を自轉車で、訪問、視察した。

生活メモ

○味噌を上手に貯えるには表面に金冷紗か日本紙をびつたり被せるとよく、なおその上に炒つた米糠をのせると一層安全です。
○味噌のすくなるのを防ぐため仕入れ時樽を綺麗に洗い熱湯消毒をして清潔に扱いましよう。
○毎晩寢水で丁寧に齒をみがく習慣をつけて齒を大切にしましよう。
○水には硬水と軟水がありますが洗濯に硬水を使うと石鹸を餘計に使う上に仕上りも惡くなります。井戸水は硬水ですから沸騰させたり、ソーダを入れて軟水に替えて使いましよう。
○溫泉は身体を溫めて万病によいと云われますが心臟の惡い人やリウマチや神經痛でも急性のものは惡いものです。
○マツサージは誰でも手輕に出來てお金のかからない良い療法ですが結核性のものには害があります。
○お灸は小さいやけどを作つて体内の自血球や抗毒素を增加させて自然に治るのを待つだけです。

憲法、民法に対する研究會のお知らせ

辯護士、商坂とみ子女史主幹による憲法、民法に關する研究グループの發會に當り、希望者は
　上田市原町
　成澤伍一郎氏宅
申し込まれたい
△研究會　六月一、二、三日
△申込み期日　六月一日まで
　青年團

文藝

短歌　若人より

○
さざれば子等は歸りて風さむく空に澄みゆく星のしづけさ
○
みどり濃きさ庭に白き梅の花けだかく咲きし慈雨の跡
○
ほのぐと若草芽ぶく田のくろにまろびつ子等は草つみて居り

詩

田園に友と語る　大庭生

春養度巡り來れど君誠もや麗しき人生の詩を深遠なり人間の詩を古往の聖哲、亦この道を究む　星霜實に三十有餘

詩なき人生唯荒蕪
これ靜かなる思索
これ動かざる科學
斯くして眞實の世界見ゆ
不正に下る降魔の劍
矛盾を野邊送る葬送の曲
不滅の眞理は身近に在り
生活の中に在り
君いかで萬卷を紐とかんや
一九五〇、三月記

詩

靜かなる夜に　S.M

今宵もオリオンがまたゝいています
何と淋みしい夜でしよう
お母さま
春になつたらとあれ程　待つていましたのに
お母さまは
運命は私達を引きはなしてしまいましたわね
あれから三年
今でもこうした靜かな夜は貴女を想い浮べているのです
ぬれたひとみもそのまゝに

戸籍のまど　三月分

◇出生の部
十人　佐藤　博嘉人
東前山　瀧澤　恒德　泰三
手塚　山極　延和　延人
仝　金澤　陽子　繼人
新町　小林　文昭　正衛
仝　箱田　研二　輝雄
山田　竹下　厚子　利次
野倉　吉池　里美　花由

◇死亡の部
西前山　白土榮次郎　五六才
山田　竹下く良純　八三才

◇婚姻の部
（山本平林　義祐　はな　浦里村より　野倉へ
（齋藤ふさ志　吉村　弘　山田より　上田へ
（須藤チヨミ　西澤　良金　福島縣より　手塚へ
（井口榮生　麗子　義弘　東前山より　長瀬へ
（龍野竹内　幸代　長窪古町より　野倉へ
（笠原キミイ　竹内　義弘　新潟縣より　東前山へ

上田保健所利用案内

上田保健所の事業（毎日）日程は左記の通りであります。
皆様の御諒相に應じておりますから希望者は御利用下さいます様おすゝめ致します。

◇◇毎日の業務内容◇◇

○防疫事務　○醫療社會事業
○細菌檢査　○環境衛生指導
○榮養指導　○各種衛生試驗
○食品檢査、集團檢診
○訪問指導　○其他衛生事務

曜/時	八時から十二時	一時から三時
月	一般健康相談 齒科衛生 母子健康相談	人口氣胸 性病治療 齒科衛生
火	齒科衛生 一般健康相談	學童保健指導 齒科衛生 母の會（第三水曜）
水	齒科衛生 母子健康相談	公衆衛生研究會 學童保健指導
木	人工氣胸 齒科衛生	性病治療 齒科衛生
金	齒科衛生 一般健康相談	性病治療
土	母子健康相談 齒科衛生 榮養講座實習	齒科衛生
日	休日	

乳兒用砂糖の配給について

配給係より

本年四月一日より新乳兒用砂糖購入通帳にて左記要領により配給される事になりましたから近日中に該當者へ購入通帳をお渡しいたします。

△配給對象及び配給數量
生後十二ケ月の未滿の乳兒　一人一ケ月當り
1、母乳榮養兒　三〇〇瓦
2、混合榮養兒　六〇〇瓦
3、人工　仝　一、五〇〇瓦
4、姙娠九ケ月の妊娠（新生兒榮養同用）四五〇〇瓦

△配給方法
人工榮養兒、混合榮養兒は保健所長又は指定醫の診斷を受けその證明書をもらうこと
◎みそ醬油の受配者の方へ
1、消費者は現在の家庭用購入券と引換えに縣内いずれの登錄店からでも購入することができる様になりました。
2、消費者は自己の家庭用購入通帳の表紙に記載してある番號と同一番號の登錄店で購入すること
3、消費者が毎月二十五日までに受配しないときはその月の分は無効となりますから御注意下さい。

右の様に建築坪數が多くなりましたから、用意さい提出すれば認可となる事になつて居りますから、自家用木材を使用する場合は木材檢査を受け證明書を受領して下さい。
尚木材會社等より購入する場合は、木材會社で檢査濟證明書を受領して戴きます。
此の届書提出の際、附屬書類として木材の檢査濟證明書を添付する事になつて居りますから、自家用木材を使用する場合は木材檢査を受け證明書を受領して下さい。
尚木材會社等より購入する場合は、木材會社で檢査濟證明書を受領して戴きます。
右の様に建築坪數が多くなりましたから、用意さい提出すれば認可となる事になつて居ります。
必ずお届けをお願い致します。
尚細部に就きましては役場に御連絡下さい。

安藤、横關　兩整骨師に　保險でかゝれる

昨年來懸案になつておりました上田市安藤、下之郷横關兩整骨師の治療の保險給付について、この程決定になりましたからお知せします。
兩整骨師の施料に對しましても、他の醫師と同様に五月一日より保險給付をする事になりましたから、かかる場合は必ず受診證を必ず御持參願います。
又他の醫師にかゝる場合も受診證は必ず御持參願います様特にお願い致します。
尚被保險者に異動がありましたら速に役場へ御通知をお願い致します。

役場　國保係より

臨時建築制限　規則改正さる

此の度右の規則が一部改正され、二月五日から施行になりました、此の改正は規模が比較的大きな木造建築物の建築を規制するゝに一棟延綿材」の建築物への有効な利用を計ることを目的として措置されたもので市外地に於て直接關係の有る主なる改正ケ所を申上ますと。
今迄は既成建物を含み三〇坪以下の場合は届書に依り、三〇坪以上四五坪迄は知事の認可を必要とし、四五坪以上の場合は建設大臣の許可がなければ建築は認められなかつたのでありますが、今度の改正に於ては既成建物を含み九〇坪以下の建築に就ては届書を提出すれば着工する事が出來る譯です。
此の届書提出の際、附屬書類として木材の檢査濟證明書を添付する事になつて居りますから、自家用木材を使用する場合は木材檢査を受け證明書を受領して下さい。
尚木材會社等より購入する場合は、木材會社で檢査濟證明書を受領して戴きます。
右の様に建築坪數が多くなりましたから、用意さい提出すれば認可となる事になつて居ります。
必ずお届けをお願い致します。
尚細部に就きましては役場に御連絡下さい。

皆さん!!
十五日から
交通安全週間
です
お互に
氣をつけましよう

茄子苗分讓
夏秋野菜として利用度の高い茄子の植付け期が參りました良苗を早目に植付けるが最も理想的です
五月十日頃より
分讓致しますから御出掛下さい
東前山
竹内博

パーマネント
を開業いたしました
御引立をお願いいたします
別所溫泉大師湯前
清水美容院

編集後記

○新緑にもえ、太陽の光も强くなつて來た。
○麥わら帽子の人が田圃に多い野山の自然は我々をいやがおうにも田畑へ「惚しそに引張り出す。
しつかり働こう。
○優良公民館の觀察で、相當得るところがあつただろう。今後良い村を作る爲に、公民館を發展させたい。
○稅の日が十四日になつているのに感謝しなくてはならない。
○三十七號をお届けしてすぐに次號の編集にかゝらなければならない。
皆樣の御寄稿をお待ち致しております。

（1）　第38號　（昭和24年7月27日 第三種郵便物認可）　西塩田公報　昭和25年6月5日

西塩田公報

第38號
發行所 長野縣小縣郡西塩田村 西塩田村公民館
發行人 宮澤兼吉
編集人 兒玉利喜
長野縣上田市横町 印刷所 博榮社印刷所

參院選擧投票率は七九%
地方區の最高得票池田氏へ

二つの金的をねらう地方區と、全國の光榮を目指す全國區參院選擧は四日雨天をおかして行われた。あらゆる問題の關ケ原とうわさされるこの選擧の最初危ぶまれた投票率も天候が幸してか豫想を上廻る成績を殘した。以下當日の結果をお知らせ致しましょう。

選擧人名簿登錄者　二、五九五人　內女一、三九六
投票數　一、九〇三人　內女一、五一
投票率　七九%　男女共

◉地方区選出者得票數

池田宇右衛門　自四五九票
伊藤富男　共三六四
中島袈裟重民二九三
棚橋小虎　社一九六
渡邊榮造　自一八二
古村幸一郎　諸九七
木下陽康民八六
藤岡啓自三五
丸山海二　諸二六
無効投票一六五

地方區當選者
棚橋小虎
池田宇右衛門

投票率細目

	有權者	投票者	投票率
男	一、一九九	一、三九六	九五一
女	一、三九六	一、九〇三	七九%
男	九五二		
女	九五一		

◉投票場投票率

	場權者	投票者	投票率
一	767	358	(409)
二	593	274	(319)
三	959	432	(527)
四	276	135	(141)
計	2,595	1,199	(1,396)
計	1,903	952	(951)
計	481	235	(246)
計	171	96	(75)
計	675	337	(338)

地方區投票率以上

（全國區は近日中に發表されると思いますが現在判明致しておりません。）

五月四日受付開始より一ケ月間、二回目の參院選擧はこゝに終末をつけた。

うるさい程のラジヲ放送とトラックで聲をからして叫んだあの選擧運動も、今や國民注目の審判は下された。

「濟き一票」は梅雨期に入つた小雨のけぶる中をもいとわず投じられた。

投票の結果が國民の意志をしたが全國區となるとさつぱり見當がつかなくてよわりやした。

○それで結局は？

△共產黨でなければ誰でもよいと思つて……

○共產黨はどうしていやですか？

△どうしてつてあんた、いつも變なさわぎばかり起していやすでや。……

次は一青年の方へ

○貴方は政黨と人とどうを？

△兩方よい人を選んだ、こゝえ來る前によく決めて來たねば大体こゝえ來て決めるのはだめだ、我々の爲になる人を出す人は矢張り前から決めておうちのようでしたが前から決めてなかつたんですか？

△地方區の方はまあようごわすから夏にかけて結核の發病が增えますツベルクリンとレントゲン檢査で健康を確めましょう。

皆さんへ

反映し、國際的な注目を受けつゝ山積された重要問題を冷靜に處理されんことを希うものである。

投票余談

第○投票所の門前にたゝずむこと半時間、漸く出て來た一婦人におきゝする。

○長い間候補者名簿の前にお立ちのようでしたが前から決めてなかつたんですか？

△地方區の方はまあようごわすから夏にかけて結核の發病が增えますツベルクリンとレントゲン檢査で健康を確めましょう。

初めて行われた
稚蠶共同飼育

保屋野

本年度養蠶は急激に現金收入の減少した養蠶農家の確實に現金を得る唯一の道であるため故養蠶熱は近年になく高まつて來ました。農家として換金作物に力を入れてみてもこれが確實に有利の換金作物はありません、桑園を持つ農家はこの性質により養蠶に賴る面が增して來たと思われます。

昨年の春は桑も施肥の劃合には伸びていましたが今年は昨年の旱害が平均桑樹丈は一尺前山の人々の實に熱心なる協力の御蔭と天候に惠まれ第一回分は上成績で上田社分、二五瓦、千曲社分二十六日午前二眠中に蠶兒配分が終了しました。

稚蠶共同飼育の目的を簡單に申上げます。

一、蠶作の安定と繭質の向上が第一目的で全養蠶家が一人も出來るから値賣が出來る。

一、稚蠶飼育の精神的肉体的の苦痛より養蠶婦人を開放し共同飼育を計畫致し稚蠶場を十人齋藤洋爾氏倉を借入れ大改造をして理想的の稚蠶飼育所として郡下一の大稚蠶共同飼育が行われました。

飼育日程

	上田社	天龍×白馬	三四九
五瓦	千曲社	支一〇八×日	
一一五(新)一、三五〇瓦			

五月二十六日第二回掃立

上田社(野倉分)天龍×白馬七二〇瓦

合計五、五五六五瓦が稚蠶共同飼育が出來ました。

十人部落の女子青年團員を中心に其の他、手塚、山田、東前山の人々の實に熱心なる協力の御蔭と天候に惠まれ第一回分は上成績で上田社分、二千曲社分二十六日午前二眠中に蠶兒配分が終了しました。

稚蠶共同飼育の目的を簡單に申上げます。

一、蠶作の安定と繭質の向上が第一目的で全養蠶家が一人も出來るから値賣が出來る。

一、稚蠶飼育の精神的肉体的の苦痛より養蠶婦人を開放し共同飼育を計畫致し稚蠶場を十人齋藤洋爾氏倉を借入れ大改造をして理想的の稚蠶飼育所として郡下一の大稚蠶共同飼育が行われました。

飼育が行われました。

五月十八日第一回掃立

上田社　天龍×白馬、三四九

五瓦　千曲社　支一〇八×日

一一五(新)一、三五〇瓦

報公田益西
（昭和24年7月27日認可 第三種郵便物認可）
第38號

上手な肥料の施し方

燐酸は八割裏作に

昔より『一種二肥、三作り』といい傳えられている様に作物の多收穫を圖るにはなんといつても、一番目には系統正しき品種を選ぶ事、二番目には適當に作物の要求する肥料を與えなければならない、其れには、どの様な肥料をいかなる方法で施したら增收になるだろうか。

殊に最近急激に値上りになつた貴重な肥料を施す巧拙は直に農業生産に影響を與え、農家經濟上重大な結果を把握することゝ考えられる今日これが合理的な施肥法は、いかにあるかと、去る四月三十日、中野田農協會議室に東大助敎授三井農博の「稻と麥について」と題する講演會を傍聽するも、事新らしい施肥法という点は見え出せないが、なんらかの御參考までにと思い大要を記してみよう。

稻と肥料

ことわざに「稻は地力でとるに一という事が良くいわれているが、一体水稻には次の様な肥料が一番必要であるかを調らべたら次の様な事がわかつた。

一、窒素肥料を、全然用いないで作つたら約三割の減收であつた。

二、燐酸、加里肥料を、全く用いないで作つたら約二割の減收であつた。

三、燐酸肥料を水稻に施用した場合其の中の約五%位しか吸收しないで土中に殘る。

以上の事がらから、次の様な事が知られる。

イ、窒素肥料は水稻に對しては極めて大切である。

ロ、燐酸肥料は裏作に其の大半を假用する事が一番有利である。

例えば、表、裏作を通じて、十貫施すとすると其の七割―八割を裏作に施す。

麥と肥料

麥は「手間と肥でとれ」という事があるが、どういう肥料をどの様に施したら、より以上の收穫をあげる事が出來るかと調べたら次の様であつた。

一、窒素肥料を全然施用しないで栽培したら約六割の減收であつた。

二、燐酸、加里肥料を全く用いないで作つたら約三割の減收であつた。

三、燐酸、加里も水稻よりは必要である。

へ、麥は稻に比べて肥料に依存する事が大きい。

尙全國農試場の三要素試驗の成績は左の通りで麥の肥料依存性を物語つている。

三要素試驗の成績

作物	無肥料區	三要素區	無N區	無P區	無K區
	收量 比率	收量 比率	收量 比率	收量 比率	收量 比率
水稻 反當石	七、一 100	一〇、一 100	九、三 三	一〇、三 三	一〇、三 三
小麥	無肥料區	三要素區	無N區	無P區	無K區
	收量 比率	收量 比率	收量 比率	收量 比率	收量 比率
	一、三 100	三、一〇 100	一、四 究	三、一〇 100	一、三 三
大麥	無N區	無P區	無K區	三要素區	無肥料區
	收量 比率	收量 比率	收量 比率	收量 比率	收量 比率
	一、三 三	二、三 究	一、三 三	三、一〇 100	一、三 三

合理的な全肥施肥

硫安其の他の窒素肥料は土壤中に吸收保持されるが、硝酸態窒素に變化すれば、土中に保持されないで流亡する事があるから土中深く、すきこむ事が必要である。

例えば耕土三寸ある場合上層一寸位に施した場合は二割位しか土壤中に吸收保持されないが、深層に施した時は實に八割吸收保持される。以下略。

水田に於ける石灰の施用期

水田に石灰を使う目的は土壤の酸性を中和するという事より土壤中にひそんでいる、地力を利用しようとする事にあると考えるべきである。この目的のためには地溫の低しかも他の肥料が施されてある基肥期に施すよりも、地溫の高くなつた二番、三番除草後に施す事が最も效果的である。また石灰の施用量は反當二、三〇貫目を下らない事が肝要である。

今試みに石灰施用の適期を示そう。

石灰施用	反當收量	石灰施
無肥料區	石灰施用の時期	藁 玄米 用期日
無 石灰	八貫 二〇石	

農事メモ

⊙酸性肥料
過燐酸石灰、硫安、硫酸加里、鹽化加里

⊙アルカリ肥料
石灰窒素、草木灰、トーマス燐肥、腐熟下肥、骨粉、大豆粕、油粕

⊙中性肥料
硝安、硝酸加里

肥料の一升重量

人糞	四八〇匁
硫安	三五〇匁
硫酸加里	四六〇匁
米ヌカ	一四九匁
ワラ灰	七〇匁
鷄糞	一七七匁
堆肥	三二五匁
過石	三九〇匁

灌水前 分貫 六月六日
灌水後 三貫 二、七 六月五日
一番除草後 分貫 二、四 六月二〇日
二番除草後 分貫 三、三 八月一日

今後登場を豫想される新肥料

戰爭によつて、極度に惡化していた、肥料の生産も最近漸次回復して來たので、近い將來には、肥料の統制が廢止される事が豫想されるので各肥料會社は、宣傳戰に懸命であるがわれわれは宣傳にのる事なく良く其の肥料の性質を辨え、安價で肥效の高い肥料を買う事が營農上極めて意義のある事と思う。

次に今後登場すると思われる新肥料を紹介しよう。

一、尿素肥料

約四五%の窒素を含む、反應は中性である土壤中で微生物の作用を受けて、アンモニア態に變り、肥効は硫安に劣らない、吸濕性のあるのが缺点である。硫安に準じて使えばよい。

二、重過燐酸石灰一名四五、〇過燐酸石灰という

約四五%の燐酸を含む濃厚肥料であり、配合法、使用法は、普通燐酸肥料に同じである。

三、トーマス燐肥

トーマス燐肥は、燐酸、石灰、硅酸、鐵等を主成分とし、燐酸一七%前後含むアルカリ性肥料であるから石灰、石灰窒素以外のものとは配合出來ない。

酸性土壤に施して効果が大きい。

四、溶性燐肥

燐酸、硅酸、石灰、苦土を主成分とし一六%前後の燐酸を含む。酸性土壤に對しては、過燐酸石灰よりも効果があり、可溶性の燐酸であるから作物の根より分泌される酸によつて、溶解吸收されるからなるべく根の附近に施した方が肥効が高いの。

秋落地帶、開拓地に向く。

水稻の麥問直播

（前号より続き）

五、施肥

直播栽培に於ける施肥の問題は移植のそれより尙多量の肥料を要すること等がうるさく云われて居るが次の施肥基準で相當の効果あることを知り得た。

イ、第一回施肥

直播栽培に於て第一回の施肥は實にその死生を決するといつても過言ではない、卽ちその期日は麥刈り十日前であるが、長い間麥の繁茂した中にあつて貧弱な成長をのみ續けてきた稻は麥刈取りと同時に急激な成長を開始するし、又急速な成育をさせねばならない譯である。

A、時期　麥刈前十日

B、種類　硫安、過石

C、量（反當）　硫安三貫過

D、方法　全面撒布

ロ、第二回施肥

これは施肥の目的と共に除草、秋落ち防止の意味を含んでいるものである。

A、時期　八月五日前後

B、種類　野菜、麥稈

C、量　反當三〇〇貫

D、方法　畝間撒布

六、間引、補植

一般に直播栽培に於ては、間引き補植に要する勞働が極めて大きいと言われているが之は一般に播種量が多すぎるためである。坪當り株數は七〇より九〇となるようにして時期は灌水直後を最適とする灌水前にすれば根や莖を切るおそれがあり、作業能率も又低下する。

七、除草

日本農業が一面除草農業と言われるように除草に要する勞働量は、全農業勞働の極めて大きい部分を占めている、稻作に於て、例え直播農法が採用されても除草勞力が從前と變りないならば、それ程大きな効果を上げ得ないことになる。それ故に除草を合理化することによつてのみ、眞に直播の意義をあげ得るものといわなければならない。

(一)第一回除草（熊手ぎき）

麥刈り直後、熊手又はレーキの小型のもので表土をかくことは、初期除草の目的を達する爲に最もよい方法である。これは相當亂暴にかいても稻を傷害することがない、但し降雨直後等にて雨場の濕潤狀態にあるときは行わない方がよい。

(二)第二回除草

A、時期　七月二十日（灌水後二十日）

B、使用器具　田打車

(三)第三回除草（二、四D撒布）

A、時期　七月三十日

B、方法　如露にて反當五〇グラムの二四Dを六斗の水にうすめて撒布する。この場合、撒布する前日に必ず排水して、田面に水のないのを見極めて午前十時から十五時の間の高溫の時に撒布する。尙撒布後三時間位の間に降雨のないことを必要としますので夕立の有無を考慮すること。

八、灌水、落水

灌水は事情の許すかぎり早く行うのが良い、用水の緩く見込のないときは、急ぐことなくむしろ乾田狀態にして置き見込みのつき次第、灌水に移るのがよい、降雨後灌水に落水はできるかぎり遲く行うのが望ましい、落水を遲らせる事はより收穫を高め、又そのため收穫時濕田狀態であつて作業に不便を感ずるようなことは直播栽培においてはあり得ない。

九、病虫害

一般に直播栽培は水稻の抵抗性が强化され、病虫害につよいと言われるが一般に之れは確認してもよい。

特殊なものとしては「ケラ」の害があり發芽したかけた芽や又發芽した稻を食害する、これは特に「うねね」にそつて食害して行くからその被害は非常に大きく、播種量にも關係とがない、但し降雨直後等にて雨場の濕潤狀態にあるときは行わない方がよい。

(二)第二回除草

A、時期　七月二十日（灌水後二十日）

B、使用器具　田打車

(三)第三回除草（二、四D撒布）

A、時期　七月三十日

B、方法　如露にて反當五〇グラムの二四Dを六斗の水にうすめて撒布する。この場合、撒布する前日に必ず排水して、田面に水のないのを見極めて午前十時から十五時の間の高溫の時に撒布する。尙撒布後三時間位の間に降雨のないことを必要としますので夕立の有無を考慮すること。

八、灌水、落水

灌水は事情の許すかぎり早く行うのが良い、用水の緩く見込のないときは、急ぐことなくむしろ乾田狀態にして置き見込みのつき次第、灌水に移るのがよい、降雨後灌水に落水はできるかぎり遲く行うのが望ましい、落水を遲らせる事はより收穫を高め、又そのため收穫時濕田狀態であつて作業に不便を感ずるようなことは直播栽培においてはあり得ない。

九、病虫害

一般に直播栽培は水稻の抵抗性が强化され、病虫害につよいと言われるが一般に之れは確認してもよい。

特殊なものとしては「ケラ」の害があり發芽したかけた芽や又發芽した稻を食害する、これは特に「うねね」にそつて食害して行くからその被害は非常に大きく、播種量にも關係とがない、本村に於ても直播栽培上「ケラ」の問題が大きくとりあげられている、これを防ぐには播種期を繰り下げ又播種量を多くする様な消極的方法が考えられるがこれはBHCの粉劑を種籾にまぶしつけることによつて驅除できると云つていますので風呂燻蒸後種籾の水を切り、種子一升にBHC粉劑三〇グラムをまぜ、よくまぶし、二日程蔭を被せておいて時きつけ。

稻熱病胡麻葉枯病等に對しても、まだ原因は、はつきりしないが稻のものにくらべて耐病性のよい事が實證され尙直播水稻は根が地中深く伸長し丈夫に育つていから、風水害等害に對してもよりつよく倒伏の怖れは絶對にない此の点移植に比して大きな優位点であり、直播栽培發展上大きな强味となります。

文責　齋藤

鷄の病氣の見分け方

一、冠と顏色での見分

冠が急に紫黑色となる時はウツ血のためで、多くは傳染病や食物中毒の時で輕い中毒の時は冠の端が黑褐色になりますが、凍傷になつた時は又先ものがあります。

食滯、卵の腸內に落ちたため或は壞れたりして腹膜炎を起したものもやはり黑褐色になり又收縮するものもあります。

冠が貧血するものに急に淡色になるものと知らず知らずの中に色あせて淡黃色になるものがあります。

二、羽毛で見分け方

病鷄は砂浴をしないので、羽色が惡く羽虫やしらみが多く、寄生しています。

頭やくびの特に目立つてよごれているものにはジフテリヤのものが多い、肛門や下腹部が汚れているものは下痢（時として多產鷄には肛門の損傷が祟腫符のゆんだもの）です。

三、腹部觸診での見分け方

腸部をさわつて緊張して彈力のあるのは健康鷄、軟くゆんでいるものは病鷄です。

しかしあまり張つているのは腹水にかゝつていることがあるから注意して下さい。

砂のうが大きくなつてかたいのはよいが、ふくれて軟かく、つかんだ時小石を感ずるのは胃擴張にかゝつています。

（農業新聞より）

右の方法で早く病氣を見分け適當な處置をして下さい。

皆さん

おらが村を明るく樂しくするため、お互いに稅金は期日までに納めましよう。

前者は出血（內部臟器の破れ、卵落ちなどによる出血）なことは直播栽培においてはあり得ない。

九、病虫害

一般に直播栽培は水稻の抵抗性が强化され、病虫害につよいと言われるが一般に之れは確認してもよい。

特殊なものとしては「ケラ」の害があり發芽したかけた芽や又發芽した稻を食害する、これは特に「うねね」にそつて食害して行くからその被害は非常に大きく、播種量にも關係とがない、本村に於ても直播栽培上「ケラ」の問題が大きくとりあげられている、これを防ぐには播種期を繰り下げ又播種量を多くする様な消極的方法が考えられるがこれはBHCの粉劑を種籾にまぶしつけることによつて驅除できると云つていますので風呂燻蒸後種籾の水を切り、種子一升にBHC粉劑三〇グラムをまぜ、よくまぶし、二日程蔭を被せておいて時きつけ。

稻熱病胡麻葉枯病等に對しても、まだ原因は、はつきりしないが稻のものにくらべて耐病性のよい事が實證され尙直播水稻は根が地中深く伸長し丈夫に育つていから、風水害等害に對してもよりつよく倒伏の怖れは絶對にない此の点移植に比して大きな優位点であり、直播栽培發展上大きな强味となります。

文責　齋藤

鷄の病氣の見分け方

一、冠と顏色での見分

冠が急に紫黑色となる時はウツ血のためで、多くは傳染病や食物中毒の時で輕い中毒の時は冠の端が黑褐色になりますが、凍傷になつた時は又先ものがあります。

食滯、卵の腸內に落ちたため或は壞れたりして腹膜炎を起したものもやはり黑褐色になり又收縮するものもあります。

冠が貧血するものに急に淡色になるものと知らず知らずの中に色あせて淡黃色になるものがあります。

二、羽毛で見分け方

病鷄は砂浴をしないので、羽色が惡く羽虫やしらみが多く、寄生しています。

頭やくびの特に目立つてよごれているものにはジフテリヤのものが多い、肛門や下腹部が汚れているものは下痢（時として多產鷄には肛門の損傷が祟腫符のゆんだもの）です。

三、腹部觸診での見分け方

腸部をさわつて緊張して彈力のあるのは健康鷄、軟くゆんでいるものは病鷄です。

しかしあまり張つているのは腹水にかゝつていることがあるから注意して下さい。

砂のうが大きくなつてかたいのはよいが、ふくれて軟かく、つかんだ時小石を感ずるのは胃擴張にかゝつています。

（農業新聞より）

右の方法で早く病氣を見分け適當な處置をして下さい。

御寄附

一金四六三圓九〇錢
消防團より公民館費へ
右御禮申し上げます。
公民館

雜感

荒井隆美

現代の世界に漂つているものは「不安」の空氣でありましよう、春の祭り又秋の豐年祭りにもそれ相當の賑わさ樂しさが再び訪れたと云うものの世界の一隅にある日本が、いや農村がこの不安の空氣の影響を受けずに済む筈が無いと思います、こう云うと必ず大勢の人の中から「いや俺はちつとも不安ではない俺は幸福だ」と云ふ人が現れて來るのが世の中であります、又、そういう事を云う人自身にとつては毎日の生活がたしかに幸福に違いありません。

割當られた責任供出量を済ませて余りある穀物を超過に出し其の他に相當の所得もあり家族は無病息災で、などと云う世の中一般に幸福の種として通用する條件を一身に持合わせている人々は確かに不安など無いに違いありませんしかしこゝで云うのはそういう運の良い人々の考えている一身上の幸不幸の事ではないのであります。

戰後農村は食糧缺乏とインフレーションの波に乘つて相當に儲けた、くらしが昔より樂に成つたと云う人があるかと思えば、いや日本の農村全体から見ると農機具、肥料の値上りで思つた程樂ではないと云う人もあると思います、此の何れの論者の云い分を信ずる信じないかは別としまして農村に起つている毎日の經済上の種々の事柄を私達自身がしつかりつかむ事によつて最もはつきりと今の農村の姿を見究める事が出來、そして世界の不安、日本の不安がいろいろの形で農村の中に入り込んでいると云う事實を毎日の事柄が我々に教えて呉れる處であります、手近な例にこんな話があります、天氣の良い日汗を流して薯を播くであろうか畠を深く起している人がありました、そこを通り掛つた人が「よく精が出ますね、そんな力仕事をした時には晩酌の一本位はほしいですね」と聲を掛けると其の人は「晩酌をやり度いのは山々だが秋の米が穫れてからでないとわしらにはそんな金はありませんよ、稅金はどえらく掛つて來るし穫つた物はあらかた賣つてしまつたしあとは米の穫れる迄何んとか食いつないで行くのが關の山ですよ」と云う返事でした。考えて見ればこれが僞わりの無い事實です農産物の價格は私共の買入れる生活必需品にくらべるとおくれて値上りし値下する時はこれと全く反對になると云う兩者の價格の差は鋏の兩刃の樣に開きがあります、もう一つこんな話があります。農家の子供達が上級の學校を卒業したら誰れも百姓をする男の子が無くなり娘に養子をもらつて百姓の後をつがせたという例があります。この子供達は所謂文化人で、インテリでマルクス、レーニンがどうとか、新劇とか、ベートヴェンとか讀書とか云う高尚なものにあこがれを持ち續け農村に過して居乍ら農業に專念する氣持になれない、これを親や親戚から見れば甚だ不幸な子供達許りそろつた事になる、しかし考え樣によつては、それ程に日本の農業は劣惡な條件で割の合わない勞働であるとも云えると思います、しかしこういつた個々別々の實例許りに目を向けていたでは樣々の實例が浮上つて來るだけで農村の持つうるわしさを忘れ「不安」の解決へ進むべき正しい方向を見失うおそれがあります、しかも敗戰以來の日本の農村は、土地改革、農協組の結成で前途は多難であるが進歩的な方面が明確に押し進められて、農村自体の本質が次々と形を變えて行きつゝあります。「これらの農村は段々と良く成る」と云う人も「いやそう簡單には行かない」と云う人も共に自分達の浮沈に關する事として眞劍に考えてみなければならないと思います。

× × ×

私の夢

適地適作と良く申されますが、食糧の絶對量不足の吾國に於ては主食類の增産は今後共必須でありますが、當村の如く山に添い傾斜地で適性作物の少い土地に人蔘、ゴボウ玉葱等の採種をしたら?、大當りするでは無いかと考え浮びました。なぜと申すに人蔘玉葱の樣に花粉の腐り易い作物の採種は長野縣の樣に、夏期雨少く乾燥して晝夜の暖溫差多い地に優良の種子を收量も多く産するのであります、今後生産過剰も考えられますが優良品種を選び市場と提携して行つたらば立地條件適合の地必ずや特産地と成るでありましよう。

× × ×

嘆くを止めよ、青年達よ

ヘルマンヘツセ

愛すそ友よよく〳〵思い直して然るべきではなかろうか少くとも今は、苦痛をより多くの男らしさを以つて、あまりに小心翼々となることなくまた幼な兒のように泣き聲を上げる事なく、自分の苦痛に立ち向つて然るべきではなかろうか。

にがい苦痛は運命の聲ではないであろうか、君達がその聲をほんとうに理解するときそのにがさが甘くなると云う事はあり得ないだろうか。

嘆くを止めよ、青年達よ

母と甘いパンとから別れよつらさに流す子供の涙をやめよ!。にがいパンを、男のパンを、運命のパンをたべる事を學べ。そうすれば、見よ、君達の最もすぐれたる先祖が豫想し、愛した「祖國」が再び現われるであろう。

×ヘルマンヘツセは二十世記の有する最大の文豪であり思想家である、この言葉は第一次大戰後ゆくべき途を失い迷える祖國ドイツの青年達の爲に書かれた「ツアラシストラの再來、ドイツ青年えの言葉」の中から拔すいしたものです。

「「一九三六年彼れは光榮あるノーベル賞を受けた」」

村民の皆さん

山田池の崩壞箇所は一時落着

消防團各位に厚くお禮申上げます

次號に解しく掲載の豫定

故郷の皆様へ

札幌にて　山極生

（前文略）

春よ三月と云いますが當地の春は五月に初まり夏と一緒にやつて來ます、廣い道路の中央に一列に並ぶアカシヤの木が青い綠を見せ初める頃、小さい花を一杯にもつ「リラの花」が時同じく咲き初めます。手入されたその木の下を通ると香水の如き香を放ち、旅情をなぐさめてくれます。

一歩町はずれには、北海道農家大學がありそこに立並ぶポプラ並木、白と黑の乳牛が鷄と仲良く遊びながら放ち飼いされています。

丁度夏の輕井澤と云つた景色を見ますようで海外に遊んだ人はスイスの町と云う、三角型の家で屋根は赤青のペンキを塗り立てゝありますので綠の木の間から見ますと、すつきりと繪のようです。

この札幌も終戰待までは忘れられておつた感がありますが住宅的にも資原的にも餘裕のある當市へあらゆる關係機關が軒を並べて新開發に目ざましきものがあります。

時代の先端を行く映畫館も多くありますが二、三を除いては大体指定席になつており中にはロマンスシートまで設け資金難の昨今あれやこれやの手を打つております。

當地は極めて生活が派手で銀行々いもハイヤーでといつた人も數多くありそれにしたがい私達も自動車を利用しがちになります。

こゝでは本州のことを內地といゝますが我々も最初は異樣な感に打たれました。

札幌は新天地です。

（山極孝男氏より寄せられたお手紙を拔すい致しました）

氣をつけて下さい

消化器傳染病は!!

貴方のすきをねらつています

梅雨期に入り傳染病の發生する期節となりました。

消化器系の傳染病は近年減少の傾向にあるにかゝわらず本年は各地に赤痢患者が發生し全國的に多く出ることを豫想されております。

厚生省に於いても重点を赤痢におゝて防疫につとめており初發時には全力をあげて集團發生をくいとめるべく本村としても集團發生防疫對策隊を編成することになつております。

連日の雨はこれらの原菌の一番住みよい播植場所を作ります。

村民皆樣におかれましても充分注意しこの恐しい傳染病にかゝらぬようお願いします

次に豫防上の注意を列記しましよう。

1、蠅を退治すること。

2、高熱、頭痛、下痢又は食欲がない時等で傳染病の疑いがある場合は速に醫師の診察をうけて下さい。

3、河川、溜池等で食器等洗いは必ず止めましよう。

4、生水、生野菜は食べないように。

5、傳染病の流行地には立入らぬよう。

學校欄

生徒會文化部の仕事について

私達中學校文化部は、昨年は、學校新聞の發行に重点を置き、特に新聞班の中に、社會、研究班を設け學校外の役場、組合、工場その他學校に關係の深い所を訪問して記事を集める等學校外の諸方面にまで活躍し非常に大きな收穫をおさめいゝ新聞が出來、月一回の發行を見たわけですがその收穫にかんがみ本年は其の他の團体方面をも訪問しよりよい新聞を發行したいと考えているわけです。なお本年は學校新聞を各部落に二、三部づつ配布廻覽し、一般の方にも讀んでいただく豫定で仕事を始めて居ります。

本年は更に仕事の內容をふくらませて、次の樣な部を設けて、學術の研究、文化の向上を計りたいと考えて居ります。



㈠研究班として

1、美術班
2、音樂班
3、農事研究班
4、生物班
5、珠算班

等を主催して、學術の研究を奬勵し

㈡學藝班

1、研究發表會
2、學藝會

等を昨年通り設け、文化の向上を計りたいと思います。

尙本年は、出來るだけよい映畫を上田中央劇場よりだいたい月一回（會費一回五圓）持つて來て鑑賞したい計畫を立て第一回映畫會を、五月二十六日に開催した次第であります。

以上が私達中學校文化部の本年度の仕事の內容であります。

（文化部）

花と共に咲き誇る美しい心

村の方々の、絶大なる御好意に依りまして、非常に立派な校舍が出來ましたものゝ、それに引きくらべて周圍が誠に殺風景でありますので、本年は中學校としましては、學校周邊の整地植樹に力をそゝごうと言う事になり、四月以來生徒會生活部をはじめ全員で心を向けて參りましたので最近は非常に整い、何となく落ち付きが出て來ました。

然し仲々思う樣な植え木が手に入らない事に心を痛めて居りました矢先、過日天皇誕生の佳き日に西前山の吉澤家より誠に見事な「つゝじ」が一株とゞけられました。

子供達は非常に喜び、早速玄關正面の築山に植え、毎日水をくれ大事に見守つて居りますので幸に根付き、最近は非常に生き〳〵として一段の風致を添えてくれています。

來春は又屹度、美しく咲いて子供達の心を喜ばせてくれる事でしよう。この美しい心は毎春咲く花の香りの中にあつて、子供達の心の中により美しい花を咲かせてくれる事でしよう。

文責　小林

學校短信

中學校第三學年生徒は五月十七日から、二泊三日で東京鎌倉方面の修學旅行を行いました。

それにつきましては、父兄の方々をはじめ、村當局、PTAの御理解あるおとりはからいで一名の不參加者もなく全員八十名うちそろつて行かれましたことを厚くお禮申し上げます。

現在、中學校生徒の、卒業學年に夜行を利用しない二泊三日の旅行が許可され、又なるべく隣接町村との共同計畫で行うよう教育長から通知がありました。

そこで當校としましては關係方面と話合い川西地區の室賀川邊をのぞく七カ村中學校生約七百五十名が行つたわけであります。

修學旅行の印象は、成長して實社會に出まして後もなつかしい思い出として殘り、ほゝえましい話題になるのであります。本年ばかりでなく、來年も、又その次の年も全員參加出來ますよう父兄の方々に希望いたすわけであります

（修學旅行費用の点につきましては次號にゆずります）

戸籍のまど

四月分

◉出生の部

十人　小栗　恒和　龍雄
東前山　小池　眞樹　眞平
仝　竹內　幹男　光春
仝　大庭　重春　藤雄
西前山　宮澤　花子　清春
新町　武田　史人　助夫
野倉　瀧澤　房江　一男
仝　吉池　美木　袈裟忠
仝　荒井　末江　亮三

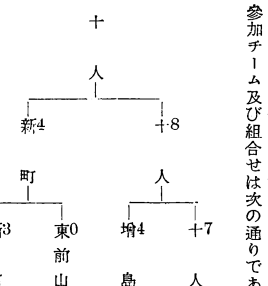
◉婚姻の部

（武田ときよ　十人より
田中　清二　上田市へ）
（山極　巳生　新町より
井澤袈裟雄　浦里村へ）
（瀧澤　良江　群馬縣より
中澤　庚　野倉へ）
（高木　茂春　神科より
鷲原　喜久　東前山へ）
（高橋　良子　神祭川縣より
小池　清喜　東前山へ）
（坂口　常子　西前山より
西巻市太郎　東京都へ）

西蓋田公報　（昭和24年7月27日第三種郵便物認可）　第38號

待望のノンプロ野球大會盛大に開催！

待ちに待つた本村各部落團体對抗野球大會は五月二十八日午前八時半より開かれた。參加チーム及び組合せは次の通りである。



前夜の雨にグランドコンデイションは多少惡かつたが選手一同張切つて攻守に美技を見せた。

優勝戰兩チーム陣容

チーム　人
雄之進吾大雄嘉作人
富隆直省丑煙利雄嘉
林藤　田藤藤　林藤
小佐全武齋坂小佐
十人
投捕一二三遊右中左

チーム　人
仲敦友隆芳朝　岩隆裘幸
澤極科林田林山田澤井澤
中山保小箱小召中中中
新町
投捕一二三　遊右中左

雄雄雄雄

村のトピツク

◎道路完成祝賀會

西前山では、かねてから計畫していた馬場、惣門の二筋の道の改修工事を終り五月二日中禪寺にその祝賀會を開き、當區交通道路網の發展を祝した。

◎霜除八十八夜祭

尙同日は當區青年團が矯風會の古から行つている、年中行事の一つである霜除神社祭典も行われた。

夜のかがり火に今年の豐作を映してか夜空の雲が間もなく晴れ渡つていつた。

◎酸性土壤解消へ

增收は土壤改良よりと手塚青年團では去る五月十一日より五日間にわたり、各組の酸土檢定を行う。意外に多い酸性土壤に驚き石灰施用を痛感す。

◆野倉でも酸土檢定行う

野倉青年團產業部では五月六日と二十二日の兩日區事務所において區內全耕地の酸土檢定を行つた。成績は近く區內一般に公開して土に對する關心をうながすと云う。

◎馬方衆の道路ぶしん

雨降り上りの五月十一日野倉區內の牛方、馬方衆四十餘名總出で終日財產組合林道の道路ぶしんを行つた。

◎母に感謝の一夜

限りなき母の愛に感謝いたしましようと、手塚青年團では去る五月一四日母の日に婦人會役員の方々をお招きして日頃の慈くしみをたゝえる報恩の茶話會を催したがかつてない、なごやかな美しい母と子の會合であつた。

◎東前山野球大會

五月二十一日區民の慰安と親睦とを兼て實行組合對抗野球大會を學校グランドに開く昨日の雲雨の爲グランド、コンデシヨンは必ずしも良好とは云えなかつたけれど時間を多少遲らせ午前十一時より試合開始午後七時何んの問題も起さず和氣あいあいた中に終了。夜は區內の皆樣より小麥粉を少しづつ寄附していただきさゝやかながら一日の勞を慰む。

◎俄り出される栗材

枕木一萬餘本

偏白、カラ松も

本村外二ケ村財產組合林駄留山方面の栗及び偏白、カラ松等が丸子町依田窪木材會社との賣買契約が成り鐵道枕木として連日俄り出されしいる。これは右會社の手によつて現場にすえられた十馬力發動機に依り直ちに製材搬出されるものであり栗材は小屋に沿り込めて栗材枕木一萬本、外に間伐の偏白、カラ松約四千本中より枕木其他の製材が三ケ年計畫で俄り出されると云う。尙これは海を越えて外國え輸出されるものだそうである

文藝

短歌　竹下　なを

白銀の露まだ消えぬ深山路に
朝桑摘む乙女見ゆるも

○
小庭なる梨の若葉の青みたる
影ひろごりて夏深みゆく

○
道の邊に菖蒲一片落かゝり
持ち行く人の姿浮ぶも

……◇……

短歌　若人より

ころころと水におされて流れ行くしじみを見ても春はうらゝか

○
久々に逢えたる友は稚兒抱き
昔變らぬ笑みぞ嬉しき

○
雨晴れて朝日に喜々と若芽もゆ女神の山のいぶきこゆる

……◇……

短歌

病床にて　齋藤あや子

うらゝびの道行く人の高聲に
病臥の我は倦みて悲しむ

○
病床に姉來し時は嬉しくて
心も彈み云う事もなし

……◇……

短歌　竹下　義忠

時折りの牛踏む麥この頃は
比して氣にせず利用面擴く

○
產月の迫りたれば息荒し
今日は牛耕早じまいする

……◇……

道邊の花　竹下　義忠

この小さな花が
一人の歩みを止めた
理想に向つて強く進むこの歩みを
何をするでもなく極自然に
何んと言う花だろう
五枚の瓣が型良く揃つた
紫の中に眞白の線が五本
丁度晴れた夜空に
星が光つているよう
一本の莖に仲良く二つ笑つてる
摘んでいつて飾ろうかな
そう！　味も色もないこの提に唉いたからこそ
一人の歩みを止めたのだ
この花はこの提に置くべきだ——いや
摘めない理由がある
それは語れない
一人胸に秘めて
おゝ美しい　でも
唯か摘むのかと思うと——
その時は今歩みを止めた
この一人を忘れないでくれ
お前を忘れ去る事の出來なくなつたこの心も

……◇……

『のぞみ』　竹下　勉

いつそのこと
山になりたい
平和な山峽の村に
夕飼の煙立ちのぼるころ
じつとほゝえんで
人々の幸福が祈りたい

……◇……

『風』　竹下　勉

風はねむる
だらりと垂れた氷星の旗の下で。
風はあるく
川邊の猫柳の芽を撫でて。
風は走る
骨ばかりのポプラをへし折つて
誰か
風の心を知つているか。

……◇……

長野縣連合婦人会歌

一、たかねはきそう信濃路に
あけゆく空にのぼる日を
光とともに仰ぎつゝ
みんな我らは朗かに
希望輝く朝を呼ぶ

二、やわらぎ滿つる綠野に
彼方に雲の湧くところ
力と強く結びつゝ
みんな我らは共々に
文化明るき灯をともす

三、山河潛く風すみて
くれないもゆる眞心を
ほろりと高くかざしつゝ
おみな我らは手をとりて
まどい樂しく今進む

夏にかかり易い子供の病氣

メモ家庭

夏の子供の病氣というと直ぐに赤痢が思い浮びます。この病氣は夜中に起る事がしばしばあります。急に發熱し、腹痛を訴え、全身がぐつたりとなり下痢が始まり、手足が冷く、けいれんを起して參ります。こうなつたら、一刻も早く醫師の診斷が必要ですがとりあえず下痢の一回量だけのませ、食物は一切あたえず子供がほしがつたら番茶などを何回でもあたえて下さい。頭寒足熱にし、万事醫師の指示に從う事です。熱が下り出したら食物は、流動物から半流動物、固形物という順で、消化によいようにし乍らいち早く恢復する樣に心掛けることです。

編集後記

○皆樣さぞかしお忙しいことでしよう。

蠶、田植と目の廻るような忙しさ、本當に御苦勞樣です。こゝに公報六月號をお届けいたします。

○農協齋藤專務より御寄稿下さつた水稻直蔣の原稿はきつと皆樣にお役に立つことゝ思います。齋藤氏に對して厚くお禮申上げます。

○どうも暑苦しくなつて困りますね、今年の天候は冬の中からどうかしています。

氣象台では秋が早く來ると云つております。農作物の種入れに對し、今から万全の策を立つておきましよう。

○つたない公報……本當に申譯ないと思います。

公報を良くすることは結局村を良くすること、公報を良くしようとされるには御投稿をして下さい。

原稿のないことが編集子として一番つらいことです。

＝家庭教育雜誌＝

『母の光』

誰のものでもありませんお子樣の教育はあなたのものです

堂々二百ページの裏華內容を盛る

驚異的廉價六十五圓

お申込は

山田　竹下なを　へ

参考書　雜誌　文房具　を

澤山揃えて御座います

上田へお出での節は是非お立寄り下さい

原町

西澤書店

電話二十四番

みだりに咆哮狂騒する癖のある者はくさりをもつて繫留すると共に猪口具を施さなければならない

4、犬に咬傷された時は本人又は保護者より、獸類では所有者（飼養者）より咬傷した犬の所有者がこれを知つた場合は所有者より速かに役場へ届ける事

5、右の場合所有者は犬を速かに抱束しその狀態を常に監視し異狀があつたら役場へ届ける事。以上

止めましよう河川での食器洗い

各家庭では毎日のように河川において、食器類（ナベ、カマ）及野菜等をあらつている樣に見受けられます。きれいな樣にみえますが、はたしてきれいでしようか？

病原菌はどこにいるかわかりません。もしお宅の側の河川の中に病原菌がながれていましたらどういたします。ナベ、カマは火にかけるから心配はいりませんね、それでは、ナベ、カマをあらつた手はどういたします。手は火生してから、注意してもなんの役にもたちませんから、その前に傳染病の媒介者であるハイのたいじと常に豫防上の注意をお願いいたします。

衛生係より

狂犬病の豫防について

昨年關東方面に大流行した狂犬病は本年も既に二八六頭が發生し、被害者も五二名に達している現狀であります狂犬病のまん延は我々人類及び家畜產業に重大なる被害を與えるものでありますから飼養者は次の事項を特に御注意願います樣お願致します。

1、無届けの犬は速かに届けをする事

2、狂犬病の豫防注射は必ず受ける事

3、畜犬で人畜を咬傷又はハエをたいじするにはハエ（ウジを含む）の住家、便所、野溜、畜舍、堆肥舍、流し尻等を常に清潔にして、ハエの發生を未然に防ぐ事に努力して戴きたいと思います。

いろいろ申し上げましたが河川を使用する事は危險な事であり又この河川を汚す事は使用するなお悪いことでありますからおたがいに、河川をきれいにする樣、お願いすると同時に、傳染病が發生してから、注意してもなんの役にもたちませんから、その前に傳染病の媒介者であるハイのたいじと常に豫防上の注意をお願いいたします。

衛生係より

（1）　第３９號　（昭和24年7月27日第三種郵便物認可）　西塩田公報　昭和25年7月5日

西塩田公報

第３９號
発行所　長野縣小縣郡西塩田村役場
発行人　村澤玉一
編集人　上田市博栄社
印刷所　長野縣上田市横町印刷所

山田池災害狀況と見舞御禮

去る六月五日未明昨夜來の豪雨に依り、突如山田池北側築堤中間部、地辷り災害に際し村當局者並に各區總代々表殿より親しく御見舞を頂き、且つ激勵の御言葉を賜り、尚消防團の各位には、團長殿の時宜に適した指導の御出動に依り献身的な御助力を頂き御蔭樣にて危機を脫し得ましてこゝに御禮の御挨拶を申上る機會を得ました事は、當時危機刻々に迫る現場と罹災對象のあまりにも強烈擾攘大なるを想い起し、感無量唯感謝に堪えません、こゝに厚く御禮申上げます。

御承知の如く山田池は、鹽田村と西鹽田村に跨り、總面積十六町五反餘歩、貯水量二十四万餘立方米、瀦渡反別三百餘町歩にして、過去に於ても三回程築堤災害はあつたが今回は前例にない危機に曝されたのであり、萬一決潰ともなりましたならば、其の慘狀思い半ばに過ぎるものがあります。六百人以上の水防團員の團結作業と地元民の必死作業に依り危機を一先づ脫し得ましたが、然し斯る機會こそ天災のおか試練に應え再びかゝる轍を繰り返さぬよう我々に課せられた義務となりました。水防作業としてこそは大方の御聲と御禮に應える事であると確心致しますが、以下災害應急措置の概要を御報告申上げます。災害發生年前五時頃、地辷り箇所下端三十米上端二十米築堤中間部にして最大危險ケ所、最大急務は水壓降下にありとし第一第二各四本(山田側八本澤側)土井全開放水、尚餘り水吐水門は發見と殆んど同時に放水されましたがまだ不充分でありましたので、八本澤と山田側第一土井上築堤を開鑿し放水されまいても午後五時頃漸く減水二尺程度で誠に焦心の限りでした。其の間災害箇所の地辷りや崩潰は止まず午前八時頃と十一時半頃の二回に亘り上端部の崩潰があり又湧水と湧水防止と全力を傾注され、過日水防訓練の際實現に依つて築堤前腹に古ネコと竹を以つて半張にし太繩を垂らし土俵を上より押え付けて密着させ尚粘土を中間に注入して湧水を防止したのであります。尚災害地辷り箇所は建設事務所又地方事務所耕地課の御指導と指揮に依り五米奥の乾籠二十五本中間へ山形に三本積み外側佛事目待等何事によらず、實意を失わず手輕にいたし、勿論右等の節酒多く呑申間敷事」。

附　江戸時代の庶民生活史として、手塚、山極稔宅、曲尾藪宅、小池寅雄宅、山田自衛惡黨盜人博徒に關する事項、遊女、飯盛、藝子、鉢落されている。尚野倉新町十人前山にも多數保存されている事と思われる。

一例を擧げると一百姓常々耕作を第一にし、冬春の間に山稼、藁細工等油斷なく心懸候儀肝要に候。一人前の稼ならざるものにても、藥草を堀藁細工、其の外心がけ次第、相應の稼方これあるものに候。一婚禮其外葬佛事目待等何事によらず、實意を失わず手輕にいたし、勿論右等の節酒多く呑申間敷事」。

江戸時代の百姓

鄉土史（二）

天保三年辰正月に、上田藩より出された、五人組御仕置帳、竝、五人組常々相心得る可き條々、百二十一ケ條は、江戸時代後期の、百姓生活の一端を伺うことが出來る。

それには、切支丹禁制、徒黨、強訴、浪人、人身賣買の制限、鑄錢改め、倹約の召捕、捨子、牛馬使役法、偽作の處分、孝行なるもの、跡目相續、農地耕作制度、土地賣買質入、質屋、香具、酒造、醸造業、總物寸法、出生、午馬、造林、農作物の檢見、年貢の上納米、取扱、入會山規定、傳馬助鄉、行倒病人取扱、公事出入の問題、地境、證文作成、衣類、食物、建築制限、神事祭禮、佛事鞍馬の禁制、神社佛閣の建立、寺社に關する定、寺院建立、寺社火事、けんか、口論、怪我人、番、相撲、夜狂言、百姓惡黨盜人博徒に關する事項、遊女、飯盛、藝子、帙落されている。尚野倉新町十人前山にも多數保存されている事と思われる。

本年麥作をかえりみる

六月十二日麥の災害調査に評價委員の人達と一所に廻つて見まして麥作についてこうしたらと思う点を申述べてみたいと思います。

本年度は降雨が順調にあり末期に於て非常に多雨に成つた關係上生育狀態は一般に良好でありましたが銹病、白渋病の發生が非常に多く發生致しました。

1、品種の取入れ方

山間部地帶に於て後作との關係を考慮されての事と思いますが小麥農林十六號が非常に多く栽培されて居ります。此の品種は病氣に弱い事と脫穀が難の爲に奬勵品種より除かれたものである關係上新らしく奬勵品種に加えられた小麥農林十六號の交配種の小麥農林六九號を取入れる事が良いと思います。

小麥農林六九號は小麥農林十六號より少し稈が長くなりますが分蘖力の旺盛で增收品種です。

水田裏作地帶に於ける大麥信濃一號は秋冬濕潤地は寒害に會うので濕けない所へ栽培して戴きたい、濕ける土地には寒害に強い白麥等が適當です。水田裏作小麥として一方伏のおそれのない農林六八號が伊賀筑後オレゴンより若干成熟が遲れますが栽培されて良い品種と思います。

2、後作との關係

水田裏作の場合仕事、勞力との關係を考慮して早生、中生晩生と一時に急がしくならない樣に計畫をする事、殊に水田の高度利用、完全裏作の面より是非この樣にしたいものです。

畑作の場合には麥の中へ播種する又は移植を實施する場合は短稈品種の取入れ、及び夏作物に適する畦巾、播巾を決めて麥を播種しておきたいものです。

3、病虫害との關係

麥の連作に伴い病虫害の發生が非常に多く成つて參りました。殊に畑作地帶山間部に於て立枯病の發生が眼立つて多くなつた爲連作增加する一方なので菜種、馬鈴薯その他作物の取入れに依つて連作をさける樣にして戴きたい。若し止むを得ない場合は裸麥等の立枯に強い品種を計畫して下さい。

山田、東、西前山に一部小麥條斑病が見受けられました之は他作物或は大麥を作る樣にして下さい。

腥黑穗病は少く成りましたが然し未だ時々見受けられます。水田裏作小麥として一方スプルンで實施して戴きたい溫湯浸だけでは腥黑穗の消毒にはなりませんから間違わない樣にして下さい。

銹病、白渋病は發生の初期に五月上、中旬に例年發生地帶參りますから出來得るだけ二年に一回なり三年に一回なり他の作物殊に菜種の作物等の作物等の取入れ等に依つて肥料も增施が必要と成つては消毒を實施して下さい。

ダニの發生も近年多くなりました之は乾燥時に多いので溫氣が多くなれば少く成りますが發生の初期の消毒が大切です。

4、輪　作

麥も連作する事に依つて病氣も增加しますし、地も荒れて工事こそ大切であり責任且つ大なるを思い、幸い大方の賢明の御指導と御鞭撻の程をお願い致します。

原因に付きましては化學的内に完了されたのでありますが、かゝる維作業を迅速に短時間なかつた事は指揮の洗練さと團体的訓練と團員の緊張と御努力の賜であると感謝致して おります。尚放水作業に徹夜の兩區民の御努力と炊出しの八木澤、山田兩區婦人會及女子青年團員皆樣の御努力に對しまして此の機會に改めて御禮申上ます。

以上は災害應急措置でありまして其の概要でありますが今後吾々に課せられたる復舊

農事メモ

○稻の草取りは植付後一〇日目から中耕除草機を使用してよく土を反轉させ土中に空氣を導入し地溫を高め肥料の分解吸收を促進するようにしましょう。

○有機質の多施用で葉稻熱病の發生のおそれある田は止草の時期を早め田面に龜裂を生ずる程度に一時排水するとよい。

○稻熱病は早期に八斗式過石灰ボルドウ液の撒布を嚴行しましょう。

○下旬より稻苞虫の防除を始めましょう。稻熱病を兼ねDDT加用一石式過石灰ボルドウ液(五倍)ボルドウ液を撒布し一斗に砒酸鉛一五匁或は二〇匁DDT乳劑一合を加えて撒布しましょう。

○麥の脫穀調製は麥架に掛けて充分乾燥してから實施して下さい。

○果樹には砒酸鉛加用八斗式過石灰ボルドウ液を撒布して下さい。

○今年は柿の落果防止の爲DDT加用一石式過石灰ボルドウ液を撒布して下さい。

○麥の脫穀調製は麥架に掛けて充分乾燥してから實施して下さい。

○家畜にぬれた草をくれない樣にして下さい。

○家畜に乾草はつきものですから心がけて冬期分として收穫して下さい。刈取は開花の時期が適當です。

○トマトの脇芽は全部除去しましょう。

○馬鈴薯の收穫は乾いた時にしましょう。

○下旬には早生薯濃早生大根の播種期です。

○瓜類にDDTやBHCの消毒は止めましょう。

村稅に關する臨時處置

先般の村會に於て皆樣より稅の代りに借入金をする事になりました

皆樣新聞やラジオで御承知の通り稅法が變ります。そして近々中には決定されることとなりましょう。

皆樣の生活と最も關係の深いものは稅金であることと存じます。いま迄は村稅縣稅附加稅共に約三十餘種の稅金が加稅が全くなくなり、種類も十二三種となります。今迄國や縣に納めた稅金は少なくなり逆に村稅として納める稅金が多くなりますから、所得稅其の他の稅金が少なくなつたと云つて決して心をゆるめてはならないのです、ではどうして國や縣に納める稅金が少くなり、村稅として納める稅金がこんなに多くなつたかと申しますと今迄の國や縣の稅收入に比べて村に入る稅金は餘りにも少なかつたので村の大切な學校の敎育施設さえ充分に出來得ない見る影もない貧弱な台所でありました。

これは一例でありますがこんな實情でありますから總て國が財政に依存しなければならないので自治体の自立性が殆んどなかつたような實情であります。

そこで、アメリカのシャウプ使節團團長がこの困りはてた市町村の台所を盛り立て、地方公共の秩序を維持し、町村民の安心して住めると同時に健康及福祉を保持させた自治の自立性確立のため今回稅制度を改正する樣になつたのです。

さて皆樣、この改正稅法が定つて新しい稅金を納めるのは遲れて何時になりますか今のところわかりません、さりとて納めなくて濟むのではなくかえつて一ケ年間に納める稅金を半ケ年間に納めなければならないのですこれでは皆さんもお困りの事ですし村の財政も潤澤がつきません。

そこで本村では七月より稅金の代りとして村稅收入暫定の中一部を借入金として戴く樣にして下さいい樣にして下さい。

○家畜に乾草はつきものですから心がけて冬期分として收穫して下さい。刈取は開花の時期が適當です。

○トマトの脇芽は全部除去しましょう。

○馬鈴薯の收穫は乾いた時にしましょう。

○下旬には早生薯濃早生大根の播種期です。

○瓜類にDDTやBHCの消毒は止めましょう。

○果樹には砒酸鉛加用八斗式過石灰ボルドウ液を撒布して下さい。

○今年は柿の落果防止の爲DDT加用一石式過石灰ボルドウ液を撒布して下さい。

○麥の脫穀調製は麥架に掛けて充分乾燥してから實施して下さい。

戸籍のまど

五月分

◎出生の部

十人　齊藤　行農　輝雄　東前山　小松　公男　義公　手塚　樋口三恵子　芳男　仝　白澤　和子　保城

◎死亡の部

西前山　小山キヨメ　三六才　仝　宮澤　つま　七一才　手塚　齋藤孝治馬　六六才　山田　竹下　喜藏　六九才　野倉　竹内　林松　六七才

◎婚姻の部

（坂口たま江　市川　武志　野倉から　青木村へ）

（中澤はるえ　高橋末太郎　新町より　川端村へ）

（青木　宗市　増澤　雅子　野倉から　西前山へ）

（保科木志子　柳澤　秀雄　西前山から　中鹿田村へ）

（北澤　四郎　宮崎巳津子　手塚から　泉田村へ）

學窓を巣立つた子供達

大いなる理想と夢を抱いて學窓を巣立つて行つた子供達は、實社會に人生の第一歩を踏み出して如何なるものを掴み得たか。子供達の心が純情であればある程、子供達の心に影響するものは、餘りに、子供達の心の世界から、かけ離れた、現實ではなかつたろうか。

「矛盾と疑惑」それが全くでは、ないだろうか。

激變した環境の中、然も矛盾と疑惑に包まれた現實の社會に眞實を見出して生き抜いて行く事は、あの子供達にとつて、それは容易な事でない思想的にも、年齢的にも、主体の確立されない、傷ばまれ易い、未熟な、吾が子のために微力ながら生命がけで、つ いそこまで迫つて行つてやり度い。

こんな氣持から二ケ月に一回位づつ、子供を學校に集めて子供達の生活指導、職業指導やら懇談會を持たせ、お互いに勵まし合い、協力し合つて、より美しい生活を送り度いものと念願し、第一回の懇談會を六月四日次の様な順序で持ちました。

一、生活指導職業指導　一時間
二、懇談發表會　一時間
三、レクリエション、卓球　バスケット　一時間

御參考迄に、その懇談會の席上、子供達から出た聲の二、三を拾つて見たいと思います。

○職業に從事している者
一、農家は暇が多いが修養の餘暇がない。
一、生活が單調で、よろこびを見出すことが出來ない。
一、思つたより上の人達がよく指導してくれる。
一、學校で習つたこと〻實際は異る場合が多い。
○進學した生徒
一、英語の時間が少なかつたので英語は一番困る。
一、理科は中學時代實驗が少しも出來なかつたが、もつと設備を充實させ生徒がどん〳〵實驗出來る樣にして基礎的知識を身につける樣にしておかないと困る。
一、周圍の者があまりすばらしいので今更乍ら自分達の不勉强であつた事に驚く。
一、母校の設備をもつと整えて生徒が自發的に研究の出來る樣にして置き、生徒も自發的にもつと勉强しないと周圍の者について行かれない。
一、學科全般にもつと基礎的なものをしつかり勉强しておけばよかつた。

以上は實社會に出て日なお淺い、學窓を巣立つたばかりの子供達が生活を通して掴み得た實社會の一面であり素ほな慾求であります。

この樣な純眞な、けがれなき青少年が皆さんの身邊に、練りない夢を抱きながら、矛盾と疑惑の多い現實の社會に、とりくんで汗みどろになつて生き抜こうとして居ります。

蝕ばまれ易い然も人生の第一歩を踏み出して間もない子供達です。

社會の一員に參劃出來る限りない喜びを持つて門出した子供達です。

どうか皆さん、限りない愛をもつて見守つてやつて下さい。

西蒲田中學校
小林記

PTAのお母さま方へ

中村光次

突然の命にて不圓も懷しいう、然し幾人あつても野放し想出の地本村へ又々御厄介にして戴ばかり可愛がつていなる事になりました。何だか良いものでしようか。こう里歸りした嫁が親に甘えるよ口には申す人達も親である以うな氣持で氣儘に子を持つ親上きつと自分の子が一年に入とし又學校教師の立場から少親切な先生、可愛がつて下さし申し上げてみたいと存しま る先生……と色々條件に當す。子を持つて初めて親の苦勞が解るとは良く言つたもの だとしみ〴〵感じさせられます。思い通りにならぬが子供だとは言いながら、本當に手のやける我が子をどう育て導いていつたらよいか、其の他いくつもの悩みをお持ちになられるのは私がかりではありますまい。一人や二人位でさえこうですから、まして や五人も六人もの御家庭では、さこそと思いやられます。「二人位なら先生、玩具で好きなように出來やすが、俺等のように六人もあつちや、實際自當てられやしません。子供の面倒なんかみている暇なんかごわせんぜ。」とは良く聞等してはいないか、怪我はしないか、ふざけてはいないか歸りが遲いが何か間違いがおきたのではないか、家迄歸れないのではないか、今頃お腹が空いているだろうに等と餘計な心配ばかりしていらつしやるお母さま方。誰しも子供に關心の無い方はないと思うのであります。教育はすつかり變つて參りました。何カリキュラム、ガイダンス、何々檢査、グループ學習等々と次々に個人の完成を目標としての新しい言葉が現れて參り皆樣方にはお解り難い点が多々おありの事と存じます。

如何にしたら我が子を良く育てゝ行く事が出來るでしようか。その方法の一つとしては話合うという事も大切な事と頂き度い。職員室へも御遠慮なく御出で下さつてお茶でも召上つて、ざつくばらんにお話下さる姿を期待致しております。學校も來やすい學校自分の學校とすべく色々と工夫致しております。先日樋之口十人の部落懇談會がありましたが皆樣方も未だ不充發だと申て參つたのでありますが、全上げたい。行くにもお召替員夜遲く迄時の經つのも忘えとか、こんな事を先生に申れて事大小と無く學校への註文上げては失禮になりわしない又學校よりの註文等話合いま多々あるかとか、兎角引込思案のして誠に有意義な會だつたと方が多いように思われます。昔思つて居ります。御協力をお願ながらの婦人の美德と思われた いする次第であります。

私の思索のノート

NIWA

○妨害とは社會の發展を妨害するものを妨害するものを妨害である。

○犯罪とは、社會の發展を直接、間接に、はばむ行爲であつて、單に「法律に觸れたから」と云う定義は成立しない。從つて賢者は先ず、より完全な法律を設ける者の態度であろう。

○正直とは、社會の發展に直接、間接に寄與する勇氣を示す行爲の潜在意識であつて、然らざるものは馬鹿正直の部類に屬する。

○社會の發展に無關係の存在は人爲の如何に拘らず歷史の手によつて衰亡し消滅への道を辿らざるを得ない。

○知識の限界では半面を常識とし、その過程を專門知識と云い立体の大きさを以つて教養の高さを決定する。

○矛盾を當然と考える所に人生觀決定上に於ける若干の悲劇がある。

○大衆の指導者が、中間結論及びその過程を大衆に示さざるところに大衆が動かざる大きな原因が伏在する。

文藝

詩　松あづま歌の會

夕立のすぎたる後のろじの松
ほそき葉先に露ぞたもてり

○
降る雨はしとゞに濡れし松の木の根もと明るき鈴蘭の花

○
小夜更けて一人靜かに文讀めば犬の遠ほえかすかに聞こゆ

○
露宿る月かげ踏みて畦道を友と語りつゝ花稽古かな

○
螢さゞなみのただよう池の森の間に光おとしつゝ螢飛び交う

○
稚兒がねの夜陰を走る愛らしき小さき愛手に螢光れり

○
あや子

今は亡き父兄の使いし鍬とりて女ばかりで畠打つ吾が家

○
姿見に求めて晴着うつしつつ樂しき期待に胸をはづます

詩　野倉H N

懷かしき昔の想出は
果てしなく浮び來る
今宵淋しき我が胸に
泣いちやならない
何故泣きましようか
そむいて行つたあの人が
そむいて行つたあの人に
幾度逢つてもかまわない
けれど悲しい
想い出に多きあの人の
綠談聞いた其の時は
身も世も捨て泣きました
優しくみつめてくれたれど
獨人淋しき我が胸を
そつと秘めていつまでも
想い出多き數々の
何時しか夜は更け行きて
冷たい夜風が身にしみる

後記

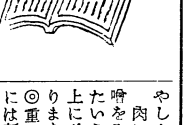
○今年は例年に比べてとても早い田植でした。これで天候が順調に行けばよいですね

○農繁期で猫の手もかりたい位、それなのに雨ばかり降つて困ります。降ればよいと思うと中々降らず太陽樣も不公平です、もつとも不公平なのは太陽ばかりではもいけれど……

○編集の都合で本年始めての二面版を發行致しました。玉稿の多くを見送りましたことを殘念に思います。

○前月の學校修學旅行の續き鶏の病氣の治療法等は次號へ割愛いたしました。惡しからず。

メ モ 家庭



○一度使つた食用油は必ず別に貯えておきましよう。

○油の中で馬鈴薯の姿揚をすると油の中毒を防ぎ臭みを消し油がきれいになります。

○メリケン粉と水の量は天ブラ用は粉一水二むしパン用は粉二水一ビスケット用は粉三水一ウドン用は粉四水一の割合とします。

○うどんを茹で水にさらしてよく水を切り、鍋に油を少し入れて煮立つたらうどんを入れてよくいためます。みじんにきざんだ玉葱を一緒に入れ醤味をつけて頂きます（肉を入れるとうどんを茹で水にさらしてやしません。

肉に玉葱を油でいためて味噌を入れてドロリとさせつめたいうどんをお皿にもりその上にドロリとかけて召しあがります。

○重い病人の時、室のお掃除には新聞をチ切つて水につけ良くしぼつて部屋中にまき掃らし醉かにはきます。

ほこりが新聞紙についてきれいになります。

○人工榮養の赤ちやんには必ず野菜や果物の汁を與えましよう。

美容室

1、陽やけを防ぐにはビタミンCを食べましよう。

2、玉子の白みをほんの少々手に取りお顔にぬります。顔がこわばつてきたら、ぬるま湯で洗います。見違える程白く清潔の美を感じます。

3、洋服にはあまり眞白に白粉をつけた何となく變です、クリーム位にして表顔の美を清潔の美と昔びましよう。

すぐ御存知ですか

西塩田公報

第40號

發行所　長野縣小縣郡西塩田村　西塩田村公民館
發行人　宮澤峯喜
編集人　兒玉利之
長野縣上田市横町
印刷所　博榮社印刷所

バスは開通するか？

政治問題化した以上現在は運動の優劣にかゝつている

塩田バス期生同盟委員会
書記長　金沢重威

昨秋、西鹽田―上田、別所―上田の舊バス路線を復活させ、鹽田平交通の不便を緩和し、我が郷土の產業、文化、經濟の振興を期する爲、全村民の贊成署名を得、信越道路管理局へ陳情した、それは千曲自動車會社の申請と相俟つて其許可を全村民が熱望したが。これを知つた上田丸子電鐵會社も、西鹽田―中鹽田線（中鹽田驛まで）中鹽田―泉田線（川西病院前通り）を申請したので、玆に二大會社の競爭となつた。兩社の申請路線が兩方免許になれば有難いが當局も許すものでない。資本を投ずる營利者は1投じた資金の回收見込あるもの、2權利を獲得すれば法規上他に侵害されぬ利權が生ずるもの等以外にない、兩社共經營目的が交通の公共性をどの程度理解しておるか、又交通機關が地方の振興にどの程度寄與するかは今後に殘された問題であるにしても、今回の上田丸子電鐵會社の申請は徒らに我々を激昂させる樣な意圖を以つている。即ち「統合當時廢止の路線を再開して地方民の要望に應えると共に、自線の培養線として運營する」と理由を述べている、自線の培養線とは我々を最大に侮辱した文句だ。去る六月廿九日新潟市新潟鐵道局職員會議所に二會社申請のバス事業二案に關する公聽會に本村民代表として宮澤村長と私が村會の決議文を以つて出席別所村民代表、旅館組合代表、中鹽田村民代表の多數の人が出席、千曲バスから二氏來られ、上田丸子電鐵會社からは六氏が出席し千曲バス申請に反對の公述をした、我々地方民代表は千曲バス申請の路線の再開は住民擧げて熱望しておるが、電車停留所まで出る里程や時間を圖面や數字を示し力說し現在の電車軌道だけの不便と併せて交通機關を一會社の獨專される結果の弊害も指適した。又上田丸子電鐵の西鹽田から中鹽田で乘替する不便と泉田線へ通ずる路線は公述の說明に基きバス路線として道路法に反している点等、二案の申請の實情を公述した、二案を巡る公述意見では絕對的に優利を期したものと確信した、然るに其の後三週間を經過した今日に至るも道路審議會は何等、可否を與えず地方民の要望を外に徒らに官僚や一部政治屋勝手に左右されつゝあることに我々は切齒脆腕せざるを得ぬ。

追記　目下鹽田四ケ村、川邊村長外多數上京運輸省關係局長及國會議員に陳情書提出極力地方民の要望を實現せる樣猛運動中なれば全村民各位御了知願います。七、二四

土に眠れる平和の礎石に對し謹んで諸靈の御冥福を祈る

政界を凝視しよう

M・K

「私は一世帶主である」と大きな顏をしていても政界の動向に對しては無關心な人々の多い事は農村人の短所といわなければならぬ。

レーニンは「針金のようなふとい神経をもたなければならぬ」といつている、過去及び現在に於ける農村人の實狀は目前にさしせまつた自己的な利益問題に對しては驚異的に鋭感な神經な保持している反面それと密接なつながりを保ち得る所の問題即ち目前の問題が政界にある時は之又驚異的に鈍感であるといゝたいそしてやれ稅金が高いの、電氣料が高いの、といつてみた所で後悔先にたゝずで後の祭り、こゝでは「針金」の一件が「ふとい丸太」と化している。

我々は「丸太」を「針金」にかえ鋭感な神經によつて常に政界を凝視しなければならぬ。

青年團幹部にのぞむ

民主々義にも幹部が必要である、民主々義なればこそより良き幹部を必要である事は言う迄も無い。

青年團等によく見られる風景だが男女の會合に於て女子の意見が仲々出ない、すると男子がひやかし半分に「おい女子も意見を出せよ」と言うこんなやり方では素直な意見が出るわけがない。

幹部は何時でも自由に意見を出せる樣な雰圍氣を作らねばならぬ、例えば發言をちゆうちよして居る人には解答し易い問題を特に選んで潑剌に求める樣にする。もしこれが見當はずれの意見にせよ嘲笑的な態度を見せないで、幹部自身が注意するのはもち論であるが他の人も十分注意せねばならぬ。

何と云つても幹部は團員の口に出されない意見をキヤツチする事が必要である。聲なき聲みんなが意識して居ないそれどころか口先迄出かかつて居るにもかゝわらず自分が一番先に口に言ひ出す事が出來ない村の封建性や自分の中にひそむ封建性がこれをさまたけて居る、こお言う場合幹部は皆にかわつて率先して言い出す事を望むと共に幹部は常に聲なき聲を聞き鋭い耳と勇氣を持つ事を求む。（K　K）

建設欄

4Hクラブとは？

最初米國で農家の十才代の者が組織し、農業改良普及員が中心となつて、先生とか、役場、農協組合の主だつた人々、兩親、婦人會、青年團の幹部、農業改良委員等が指導者となつて若い者に、農業の技術や農家の生活改善や社會に役立つ事業のやり方を敎え會合の運營方法とか事業計畫の立て方等を訓練し、之等の仕事に通じて共同精神を養い責任觀念を植付けて、將來社會人として立派な人格を養いつゝ、技術的にも敎養を高める、いわば社會敎育を自主的訓練によつて行なう事を目的とする。

言いかえれば次代の民主的農村經營を作るための、青少年の自己訓練の組織であると云うことも出來る。

然し我が國では年齡層にとらわれる事なく成人になる前の小學校在學中から二十五才位迄がその對象となると思う

次に四Hクラブとは何をするかと云うと。

一、頭腦の訓練をして物事を考え、計畫し、分別する力をつけるもので、會議を開いてクラブの一年の計畫を立てたり、その計畫をどう實行するかを考えたり、實行してきた仕事の實績を檢討して、どうしたら有益な仕事が出來るかを考え、結果を科學的に檢討して次の計畫に役立つ樣にする。

二、心の訓練で、親切とか、誠實とか精神訓練に重点をおき、綠の週間の植樹、道路、神社、佛閣、敎會等の淸掃、耕地の愛護、母の日の行事、敬老會、共同募金等、地方季節で實行することが多い。

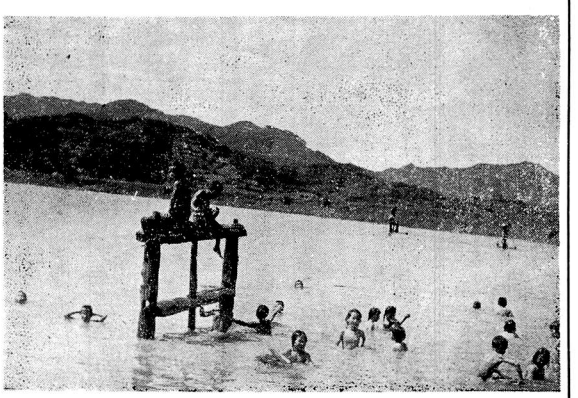
三、心の訓練で技術的な訓練が目標となる。自分の家の農業や家事に役立つ而も青少年で出來る程度の、農作物の栽培法、家畜の飼育、食事の改善、作業衣の工夫等、男女夫々適當な仕事を受持ち、個人の責任課題として、最後にその成績を展示したり競技會等も開催する。

四、健康を增進して病氣に打ち勝ち、人生を樂しみながら仕事の能率を上げる。

當に規律正しく、そしてピクニツク、早起會、競技會、キヤンプ等もこの中に入る。

更に衞生にも役立つ便所や流し、汚れ溝の淸掃、寄生虫蚊、のみ、はえ、ねずみの驅除もする。

そして之等四つのH（HEAR. EEART. HAND. HEALTN）に共通した事も實施したりして、農業や家事に關する實際的、科學的な知識や技能を修得し又進步を計つた上に健康を增進して、公民としての資質の向上を計るのである。（東　川）



猛暑を逃れて　7月25日大池にて

電話交換事務を開始する希望について

西鹽田局長　山極正之

交換開始を必要とする理由は新規申込者が多いが、現在では架設料に二万―三万圓、維持費が月千圓―千五百圓かゝるので、話だけで歸つて了う現狀だが、之を當局で交換を開始出來れば村内の電話が殆んど普通區域に入るので架設料も千八百圓、維持料は月三百―五百圓位で、比較的簡單に出來る、尙新規申込みも十六口ある。

◎架設に要する費用としては

1、加入料　三百圓
2、裝置料　千五百圓
特別加入區域内（一粁―三粁）加入者は12の外に
3、電話線設備料（特別加入區域内百米ごとに）千四百四十圓
加入區域外（三粁以上）は123の外に
4、電話線設備料（加入區域外百米ごとに）千九百二十圓、維持料（月額）としては（七級局―加入數二十五以下）
1、使用料、事務用、五百圓
住宅用、三百圓
特別加入者は1の外に
2、附加使用料（特別加入區域百米ごとに）
事務用　三十圓
住宅用　一八圓
加入區域外加入者は12の外
3、附加使用料（加入區域外百米ごとに）
事務用　四十圓
住宅用　二十四圓

他局の加入區域加入者はその所屬局が七級局の場合右123の外に1の使用料と同額かゝる。

この樣に費用の点、新規申込み者の点、工業の發達した点に於て文化の尖端を行く通信施設のない事は遺憾である

新舊の加入者の協力と相俟つて調書提出と共に善處方取運び中で、村民各位の支授を切にお願いします。

農事メモ

大豆と酸性土壤

昨年或所で老婦の話「豆も今年の陽氣じや半ケですよ、もともとこの畑は駄目なんですよ」「隣の畑はどこんのだか大分いいんじや、ないですか」「そりやあの熱心なHさんの豆だもの」。この老婦は自分の畑は地所が惡いと始めからきめてかゝつて居る。地續きで地質も變りないし、天候も同じだ、何故隣のと比べて惡いかと、同じ豆作りでも酸性度はどうか、品種は播種期は肥料は、斯樣な疑問を起さない舊態依然の豆作りをして居るまして土壤酸度がPH五、五だから反當十五貫の生灰を入れて經費が三〇〇圓かゝれば豆を一斗余計にとれば儲ると云う樣な事は考えない、一寸したこんな考え方が必要だと思う。大豆そのものより大豆に着く根瘤菌が酸性に弱く發育出來なくなるので大豆の生育が惡くなるのである。（東　川）

メモ

○稻熱病が多く出て居ます、發生して居る田は深水とし尙落水期は遲らせてボルドウ液の撒布を實施しましよう。

○大豆の土寄は開花期迄に實施しましよう。

○苹果に砒酸鉛加用過石灰ボルドウ液を撒布。

○梨の病虫害防除には砒酸鉛BHC加用過石灰ボルドウ液を撒布して下さい。

○柿の蒂虫防除の爲には一石式の過石灰（石灰五倍）ボルドウDDT二〇％乳劑一勺を加用撒布して下さい。

○各種秋蔬菜の播種期です病氣や虫の豫防の爲に發芽後早目に消毒を實施しましよう。（東　川）

一覧表勢

（昭和二十四年十二月一日現在）

沿革

往古不詳。文治二年十人村、前山村、手塚村、山田村、野倉村の五ヶ村共に塩田の庄に屬する。慶長二年手塚村分れて手塚新町となる。寛永十五年前山村より前山村と前山新町と併せて前山村となる。明治八年前山村より復し、明治十二年手塚新町と併せて手塚村となる。明治二十二年五月自然分離して手塚新町、山田村、野倉村二村合併して西塩田村となる。

地勢

塩田平の西、前山、手塚、山田、野倉の五ヶ村共に塩田の庄に屬する。寛永二年手塚村分れて手塚新町となる。寛永十五年前山村より前山新町と併せて前山村となる。明治八年前山村より復し、明治十二年五月自然分離して手塚新町、山田村、野倉村二村合併して西塩田村となる。

光観

塩田平の南山麓に位し、南は奇巖重疊たる鐵城の山脈に依りて西内村と境す。西は大門峠中別所村と堺し、東は一部塩田村に續き、北は丸子町と堺す。塩田平は一般に其の地勢が緩漫にして、峡谷を下りし水は塩田川に合流す。

特色

塩田平四ヶ村を始め附近一帯より人を呼ぶ名所古蹟と本村は農業に從事し山林村は農業に從事し、水源となり、国寶物及名所古蹟又は塩田柿の名產地なり、其の他、展望の發展したるを語るものなり、ワラビ、茸等山林副產物の收穫も又少なからず。

面積

地目	平方粁	町歩
總數	二二・二六	二二〇七

落部

村名	大字數	部落數	戸數	人口	男	女	計
西塩田村	六	七	一、〇三七	五、〇三五	二、三九八	二、六三七	五、〇三五

位置

場所	町村	字番地	海抜
役場	西塩田村	手塚立石	四〇〇米

舞出驛よりの距離

驛名	粁
上田	一二
丸子	一二
大屋	一二

交通

驛名	粁
上田	一二
丸子	一二
大屋	一二

氣象

	最高	最低	平均
氣溫（攝氏）	三二・八	一・四	一六・八

	降水量	結氷	初日	終日	積雪	初日	終日
	粍	日數			日數		
	一、〇八〇	一〇七	昭和二十四年十月十九日	昭和二十五年四月十六日	四五	昭和二十四年十二月二十六日	昭和二十五年三月十六日

土地

民有	地目	地積	賃貸價格
		坪	圓
國有地	宅地	二四四、九〇	
	田	三七、一三三、〇〇	二、九九九、〇〇
	畑	三二、〇〇〇、〇〇	一、二八〇、〇〇
	牧場	三三、九〇〇	一三、五六〇
	原野	一〇、九〇〇	四、三六〇
	他	九一、六〇〇	三六、六四〇
其有地	山林	一、一七〇、〇〇〇	四三五、〇〇〇
	無租地	一、二四三、一〇〇	九一、六〇〇

人口及世帶

年齡	男	女	計	比率
總數	二、三六五	二、六七二	五、〇三七	一〇〇
九才以下	三六七	三六七	七三四	一四・六
一〇才—一四才	二九五	二四四	五三九	一〇・七
一五才—一九才	二四三	二七五	五一八	一〇・三
二〇才—二四才	一七八	二一四	三九二	七・八
二五才—二九才	一八二	二一八	四〇〇	七・九
三〇才—三四才	一八八	二一八	四〇六	八・一
三五才—三九才	一七〇	二〇九	三七九	七・五
四〇才—四四才	一五一	一八五	三三六	六・七
四五才—四九才	一三一	一六〇	二九一	五・八
五〇才—五四才	一〇一	一二八	二二九	四・五
五五才—五九才	八〇	一〇一	一八一	三・六
六〇才—六四才	六一	八〇	一四一	二・八
六五才—六九才	四一	五八	九九	一・九
七〇才—七四才	二四	三四	五八	一・一
七五才以上	一六	二四	四〇	〇・八

年	月	日	人口	人口密度（方粁當）	一世帶當人口	女一〇〇に對する男總數	耕地指數
昭和二十四年	十二月	一日	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	二十五年	八月	五、〇三七	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	二十四年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	二十三年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	二十二年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	二十一年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	二十年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	十九年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	十八年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	十七年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	十六年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	十五年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	十四年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	十三年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	十二年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	十一年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	十年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	九年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	八年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	七年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	六年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	五年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	四年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	三年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	二年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	一年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	十年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	九年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	八年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	七年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	六年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	五年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	四年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	三年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	二年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇
〃	一年	八月	五、〇三五	二二六	四・五	九五・三	一〇〇

信通運輸交通

道路	延長	通信	戸數
國道	〇粁	郷便局	一
縣道	三粁	集配	一
村道	一二九粁	無集配	一
計	一二九粁	切手賣捌所	五
鐵道及（鐵道電車）	粁	電報取扱所	一
バス	粁	電話交換所	一
計	粁	電話加入者數	一六

自動車	台數
リヤカー	一一
馬車	一
荷車	一〇
普通自動	三
合計	一四

口人業就別業

業別	男	女	計	就業者の率
農業	九九	二	一、九八一	三九・三
林業	二	〇	二	〇・〇
商業	七	一	八	〇・一
工業	一一	一	一二	〇・二
運輸通信業	一一	〇	一一	〇・二
金融サービス業	三	二	五	〇・一
自由職業	三	一	四	〇・一
公務團體	三	〇	三	〇・一
建設工業	四	〇	四	〇・一
電氣、ガス、水道業	一	〇	一	〇・〇

出供主食用

米	麥	甘藷	馬鈴薯	計
供出數量	一、九二〇	五八〇	一〇〇	二、六〇〇
農家數	四九	一一	一	六一
實收率	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
供出率	三五・二	一〇〇	一〇〇	三七・九
供出價格	一、一三八、九七四	一一、六〇〇	一、〇〇〇	一、一五一、五七四
配給數量	一、一三八	一一	一	一、一五一
實收率	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
供出數量	一、一三八	一一	一	一、一五一

養蚕

	春蚕	夏秋蚕	計
飼養者數	三八	三八	三八
掃立量卵	六、三〇〇	三、五〇〇	九、八〇〇
收繭量	四、四七〇	二、四〇〇	六、八七〇
面積 桑園	四、四七〇	二、四〇〇	六、八七〇
收繭高 反當	一貫	一貫	一貫
收繭高 一戸當	一一七	六三	一七九
販賣價格	滿	滿	滿

養家

	飼養者數	飼養頭羽數	年間生産頭數	年間へい死頭數
乳牛	一九	一九	九	一
役馬	一	一	一	〇
牛	〇	〇	〇	〇
馬	一	一	一	〇
豚	一〇	一〇〇	八〇	二〇
山羊	六	六	四	一
綿羊	一	一	一	〇
兎	六	六〇	四〇	一〇
鶏	二〇	七四五	五五五	一六五
あひる	一	一〇	七	二

林野面積

	針葉樹林	廣葉樹林	混こう林	竹林	計
公有林 面積	四二二	二七	一	一	四五一
〃 立木蓄積	五二、〇〇〇	二、〇〇〇	一〇〇	一〇〇	五四、二〇〇
私有林 面積	一、一三七	一、一三七	一、一三七	一、一三七	四、五四八
〃 立木蓄積	四五、五〇〇	四五、五〇〇	四五、五〇〇	四五、五〇〇	一八二、〇〇〇
計 面積	一、一五九	一、一四〇	一、一三八	一、一三八	四、五九九
〃 立木蓄積	四五、五〇〇	四五、六〇〇	四五、五〇〇	四五、五〇〇	一八三、二〇〇

採伐林造

	人口	天然伐採	造林	計
造林面積	二九八	二九八		
用材	二九八	二九八		
竹林	二九八	二九八		
普通薪	二九八	二九八		
ガス薪	二九八	二九八		
しば薪	二九八	二九八		
木炭	二九八	二九八		
樹實	二九八	二九八		
樹皮	二九八	二九八		
まつたけ	二九八	二九八		

工場別業産

	製材木製品	金屬製品	電氣機械器具	總數
工場數	一	一	一	三
從業員數 五人未滿	一	一	一	三
五人以上九人	一	一	一	三
一〇人以上一九人	一	一	一	三
二〇人以上四九人	一	一	一	三
五〇人以上九九人	一	一	一	三
一〇〇人以上總數	一	一	一	三
計	一	一	一	三

育教

	小學校	中學校
本校學級	一二	六
教員	一二	六
本校兼務	一	一
計	一三	七
男	一一	六
女	二	一
計	一三	七
生徒、學生	三五六	一九二
卒業者	三一	一六
入學者	三一	一六

宗教

	民館	本館所有圖書數	教會（團）數	役員數	會（團）員數	一ヶ年經費
教派	公會堂	教	神社神道布教所	寺院佛教布教所	その他布教所	計
宗	六	六	六	六	五	六
數	一	一	一	一	一	一

西蓋田村

人口動態

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
出生 男	6	5	3	4	1	6	2	4	3	7	3	4	48
出生 女	5	3	5	4	1	2	4	2	4	2	3	4	39
死亡 男	4	2	1	1	1	2	2	1	1	3	1	2	21
死亡 女	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	15
死亡の内 乳兒死亡 男	1												1
死亡の内 乳兒死亡 女													
自然増加 男	2	3	2	3	(一)	4	0	3	2	4	2	2	27
自然増加 女	2	1	4	3	0	1	3	1	3	1	2	3	24
流産 男	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
流産 女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
婚姻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
離婚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
轉出 男	1	2	1	2	1	2	1	1	1	2	1	1	16
轉出 女	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	13
轉入 男	2	1	1	2	1	2	1	1	1	2	1	1	16
轉入 女	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	13

出生1,000人に対する比率　男 一一・五　女 一〇・八

死亡1,000人に対する比率　男 四・一　女 三・〇

出生1,000に対する死亡乳兒の比率　男 一六・六　女 一二・八

産業

総人口100に対する就業人口　一二・四

その他の産業　一

住宅

住宅總數	七八九												
所有別	専用住宅	七三〇											
	併用住宅	三〇											
	共同住宅	四											
	その他の住宅	三											
類別	寄宿舍												
	假小屋												
	下宿屋	七〇四											
	非住宅	一七											
	居住人員	五五											
一住宅當り居住人員	一・八九八六												
一戸當り人員	二・四												
一人當り坪數	四・一												
一戸當り坪數	九・八												

農家及經營狀況

農家數	農家比率												
別	専業	九九三											
	兼業	二											
自作	二八〇												
自小作	三八												
小作	一〇												
小作自作	五												
狹小	一反未滿	五四											
別	一反—三反	二一											
廣	三反—五反	二一											
地	五反—七反五畝	三四											
	七反五畝—十反	九六											
	十反以上	四											
耕作經營	甘藷作付反別	一〇〇											
自小作小作自作	一二七												
自作	七四												
自作小作	三〇												
自小作小作	五												
終戰後の新設農家	四三												
農家合計	六〇												

耕地面積

	總面積	自作地	小作地	農家一戸當	農家人口一人當	總人口一人當	面積	農地開放
田	一八七丁一	一一四丁一	四三丁一	一丁一五	一反八畝	一反四畝	田	畑
畑	四二七	二五四	一九〇	一丁〇五	一反八畝	一反四畝	畑	計
計	四三二七	二五四	一九〇	一丁〇五	一反八畝	一反四畝	計	

農機具

	作物名	牧種面積	收穫高	反收
原動機	電動機	臺		
	石油發動機	臺		
動力作業機	脫穀機	臺		
	麥摺機	臺		
	籾摺機	臺		

物作農要主

	作物名	牧種面積	收穫高	反收
米	陸稻	一四反一五	四八三合	三四七〇合
麥類	大麥	一二九一	四八三石	三七石
	裸麥	一二九一	四八三石	三七石
	小麥	一二九一	四八三石	三七石
	ライ麥	一二九一	四八三石	三七石
	總數	一四五一	五四八三石	三七石
甘藷		二一五	五八〇〇石	五四〇〇貫
馬鈴薯		一四〇	三三〇〇貫	二四〇〇貫
豆類	大豆	七八六	六二石	七八貫
	小豆	四三	三石	七〇貫
	其他の豆	七八	四八石	六一貫
	落花生	四八	三六石	七五貫
食用		八一五	八三石	一〇二貫
其他		四八	三六石	七五貫
蔬菜類	大根	九八四	一〇〇〇貫	一〇一貫
	人參	三〇	三〇〇貫	一〇〇貫
	牛蒡	一〇	一〇〇貫	一〇〇貫
	葱（玉含）	一〇〇	一〇〇〇貫	一〇〇貫
	其他菜類	一〇〇	一〇〇〇貫	一〇〇貫
	計	一四〇	四〇〇貫	一〇〇貫
煙草		一〇	三〇貫	三〇貫
果樹	柿	四〇	一〇〇〇貫	二五貫
	梨	一〇	一〇〇貫	一〇〇貫
	栗	一九三	一五〇貫	七八貫
	胡桃	一九三	一五〇貫	七八貫
	其他なたね	四一	一二〇貫	二九貫
	計	四一	一二〇貫	二九貫

農産加工品

	生産者數	生産數量	品名	生産者數	生産數量	品名	生産者數	生産數量
玉繩	一五	一〇〇〇	切干大根	一五	九〇〇	澤庵漬	三四	三一〇〇瓦
味噌	一六	一〇〇〇	〃 甘藷	二四	一〇〇〇			
漬		一〇〇〇	干柿	一六	一〇〇〇			

國民健康保險

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
人員	一〇七	一〇六	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七
金額	五四三	八九三	一〇四	一〇四	一〇四	一〇四	一〇四	一〇四	一〇四	一〇四	一〇四	一〇四	一〇四
療養の給付 件數	四三八	四〇五	四七八	四〇九	四〇三	四〇三	四〇三	四〇三	四〇三	四〇三	四〇三	四〇三	四〇三
療養の給付 日數	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五
療養の給付 點數	四三八	四〇五	四七八	四〇九	四〇三	四〇三	四〇三	四〇三	四〇三	四〇三	四〇三	四〇三	四〇三
療養の給付 金額	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五
其他 件數	四三八	四〇五	四七八	四〇九	四〇三	四〇三	四〇三	四〇三	四〇三	四〇三	四〇三	四〇三	四〇三
其他 日數	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五
其他 點數	四三八	四〇五	四七八	四〇九	四〇三	四〇三	四〇三	四〇三	四〇三	四〇三	四〇三	四〇三	四〇三
其他 金額	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五
收入 計	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五
支出 計	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五
差引	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五	一〇一五

政

歳入

	昭和二十四年度豫算額	%	昭和二十三年度決算額	%
村税	三〇七九	四八・二	二七九五	四八・二
國縣支出金	二〇八一	三二・六	一九九九	三四・四
公企業財産收入	一〇七	一・七	一〇七	一・八
その他の歳入	一〇六	一・六	一〇六	一・八
計	六三八三	一〇〇・〇	五八〇二	一〇〇・〇

歳出

	豫算額	%	決算額	%
議會費、役場費	一三九八	二一・九	一二〇〇	二〇・七
警察消防費	二〇八	三・二	一九九	三・四
土木費	四八一	七・五	四五五	七・八
教育費	二四四四	三八・一	二二〇〇	三七・九
社會及勞働施設費	八七一	一三・六	七〇〇	一二・〇
保健衛生費	一四八	二・三	一四〇	二・四
産業經濟費	一〇七	一・七	一〇〇	一・七
その他の歳出	三九	〇・六	三九	〇・七
計	六三八三	一〇〇・〇	五八〇二	一〇〇・〇

村税

	豫算額	%	決算額	%
地租附加税	二三九八	七八・〇	一九九九	七一・四
家屋税	二〇一	六・五	一九九	七・一
村民税	五九一	一九・二	五九一	二一・一
法人事業税	二〇一	六・五	一九九	七・一
特別所得税	二〇一	六・五	一九九	七・一
自轉車税	一〇	〇・三	一〇	〇・四
荷車税	三〇	一・〇	三〇	一・一
電話加入權	三〇	一・〇	三〇	一・一
廣告税	一〇	〇・三	一〇	〇・四
金庫税	二〇	〇・六	二〇	〇・七
犬税	一四	〇・五	一四	〇・五
ミシン税	二〇	〇・六	二〇	〇・七
小計	二七一	八・八	二七一	九・七
加税	六六一	二一・五	六六一	二三・六
縣民税	六六一	二一・五	六六一	二三・六
縣税	四三八	一四・二	四〇五	一四・四
計	一一〇四	三五・八	一〇七六	三八・〇
計	三〇八〇	一〇〇・〇	二八〇二	一〇〇・〇

縣税

	豫算額	%	決算額	%
縣税	四三八	一四・二	四〇五	一四・四
縣税	四三八	一四・二	四〇五	一四・四
計	八七六	二八・四	八一〇	二八・八

隨感

竹下幸吉

自分は七十路を迎えて短歌を志しました、動機は最早世捨人と成つた自己を如何にして慰めんか、他人の障害にもならず獨り樂しむ唯一の道即ち短歌と考えたのです。時しも斯道の先覺者瀧澤千行女史の主催にて昨二十四年八月短歌會が開かれた際茲に參會致した處長野市より信濃短歌社の主幹丸山忠治先生の御臨場が有つたのでした。會の模様は省略致しますが最も愉快な會で有りました、此時より愈々短歌に興味を深うしたので有ります。依而先生の發行に成る短歌新潮の購讀者たると同時に會員の一員に加えて頂いたのでした、其の會員は縣下は勿論關東、關西、遠くは北海道と全日本に渉る會員を持ち、公務員有り、教育者有り、工場勤務者よりあらゆる勞働者、病院にうめく人、學生、農、山、漁村の人に至る男女の人々で有ります、隨つて其の詠する所は各々異にして同時に成る短歌の鑑賞者たると別に文語口語を選ばんとするよりは眞に感じたる處を訴え虚を言わず飾言を用いず眞實を訴え自己を披瀝し農村文化と言えば映畫演藝を以つて第一魁の様に成つていて短歌俳句等の短文的文藝は余り顧みられない様な感が致します殊に現今の青年諸君よ此の貴重な勤勞時間を餘く必要もなく自ら言わんとする處直ちに三十一文字となり十一字となり十一字となつて頂いたのでした、其の會員は縣下は勿論關東、關西、遠くは北海道と全日本に渉る會員を持ち、公務員有り、教育者有り、工場勤務者よりあらゆる勞働者、病院にうめく人、學生、農、山、漁村の人に至る男女の人々で有ります、隨つて其の詠する所は各々異にして同時に會員の一員に加え

西塩田公報
第41號
發行所　長野縣小縣郡西塩田村公民館
發行人　宮澤栄利
編集人　上田市横町　長野縣印刷所　博榮社

おらが農協の動きに
世論を持つて記者は訪ずれる

鍔鉢の籠に鉄を持つ農民の唯一の組合としてます〳〵發展しつゝある農業協同組合はたして、組合員の要望に應えて、着實に歩を進めているか、組合員は何を希求しているか、當局者はこれをどの様に運營上に反映するか、これ等は村の成長發展にかゝわる非常に大事な問題である。

公報部では去る八月二十六日農協組に武田組合長並びに柳澤向主氏を訪れていろ〳〵お話しを願つた。以下は當日の記錄である。

△印　質問
○印　答辯

指導部

△農業普及技術員は、もつと積極的に活動出來ないか。

○積極的に活動したいが、手が足りないから思う様に活動できない。

事務員か技術員を入れ度いと思つているが經濟面に對し思う様にゆかない。

△購買部より一人入れるといふように、ゆかないか。

○獨立採算制になつていて各部が積極制になつているので購買部も手が多くみえるが決して多くない。

最少限度にやろうとやりくりしている。

△果樹、園藝方面の指導は出來ないか。

○今の處一般農作物を主とし指導している。

△積極的に指導して頂くには何うしたらよいですか。

○結局一人入れるより外にありません。

△今、組合の主力はどの部面ですか。

○生産販賣へ行くべきですが現在のところ人の數其の他いろ〳〵な都合上正しくはないが、購買が主となつている。

△畜産技術員の活動をのぞむと共に優秀な技術者を入れる考えはありませんか。

○御期待に副う様努力するが容易に理論と技術の一致した人はみつからない。

購買部

△出張販賣品が高いと云う聲がありますが。

○決して高いとは思わない。むしろ安い品もあると思う。

△今後も大いに行いますか。どし〳〵御利用下さい。

特に安い魚類の入つた場合等々。

○自由販賣になる肥料取扱いに就て一般の便宜を計つてもらいたい。

○豫約註文を採り消費者の庭先まで運搬する様考慮している。

△ストック品が多いと思われますが。

○先高の關係もありストック品を減らす様に強くは云えないが、賣れない物はごくわずかだと思う。

販賣部

△販賣部職員の態度に不親切がちですが數は少い。

全般は他村にくらべて少い方です。

△冷蔵庫を設けたら利益はあるはしないか。

○上小でも組合でもつているのは武石だけです、經費が多くかゝり又高級品になりがちので餘程考えなければならないと思います。

△子供の物が多く大人物が少ないもつと實用品を多くして戴き度い。

○御期待に副う様最善をつくします。

總務部

△信用貸付しますか。

○絶對にやりません。

農業手形を御利用願い度い

△個人の貯金帳は稅務署職員に見せるが其の外は絶對にみせない。

○職權を持つて來た場合は別であるが其の外は絶對にみせない。

この点に就いて今迄は稅務職員が職權をもつて調査に來た事はないから、安心してもらい度い。

販賣部

△販賣部職員の態度に不親切だと云う聲があり殊に婦人、子供に對して其の傾向があります。

○まことに殘念である、今後改ためる様嚴重に注意します。

△各部の職員を使わないで製パン所に責任者を設けてはどうですか。

○現在のところ責任者はない人では出來ないから、各部より出て戴いて行つています。

將來食パンを全家庭で用いる様になつたら專門の人を置き度い。

今の所利用者が少くない故あまり利益はない。

△婦人、子供が喜こんで行く様職員は親切本位で仕事をして戴き度い。

○御意志に副う様努力するから、今後は女、子供をどしどしよこしてもらい度い。

△新しい包裝が變つた場合は實際に指導して戴けないか。

○非常に大事な事です、これからは皆様の御意志に副い度い。

利用部

△製粉、製麥をも少し白く出來ませんか。

○今後充分注意する、利用者にみせるが、白くもなるし、黒くもなるから自分のいい様に職員に申し出してなるべく本工場を利用して戴き度い。

○御意志に副う様努力するから、今後は女、子供をどしどしよこしてもらい度い

農業恐慌對策の理論

今後の

東川

現在農業恐慌が來ると云われ又來ていると云われて居ります、これからの農業を如何にすれば良いかをはつきり知つている人が多少又之が分れば苦勞する事はないと思います　然し現段階に於ていわゆる識者の云われて居る事を綜合してみたいと思います。

農業恐慌對策の根本的な問題は基本的な農業政策の樹立と人口問題と云う事になろうと思いますが之はさておきまして第二には如何に農業經營を改善するかと云う事になろうと思います、之れが現在我々の當面せる問題であります

現在我國のおかれて居りまする經濟狀態はドツヂ氏の立てられた原則に依つて日本のインフレーを終息して自由經濟を發揮せしめる方向に進められて居り、その政策がもたらした結果として農村に於ては金詰りの恐慌狀態に入つていると思われます、然し此の金詰りは昭和の初期に見られた樣な自由經濟下の生産過剩に依る眞の恐慌ではなくて、工業生産は未だ過剩生産の域に達して居ないのに對外的な事情とインフレー終息の爲の政策とに依つて起つた金詰りの狀態であると思われます。

では自由な資本主義經濟下の恐慌とはどんなものかと云いますと自由競爭に依つて互に機械力の導入やら企業の合理化に依つて生産費の低減を計り物資が安く造られ安く賣られる樣になり、之の樣にして安い物資が輸出される樣に成ると輸入される物、即ち食糧とかその他の物も安く輸入されて來る樣に成る、之の事は良くお考え戴けばお判りに成る事と思います、考え樣に依つては或は反對に高くなると思われる方もあると思いますが、工業が發達して生産が上つて安くなると輸入される食糧等も安く成つて生産過剩に依る、いわゆる恐慌になるのです、此の事は自由經濟にわ必然的に現われる事であり週期的に來るのが普通ですが現在は朝鮮問題に依つて一時型が變つて來て居るとは思いますが、日本が現狀である限りに於てはそらいふ狀態に成つて行くのではないかと思われている樣であります。

そこで之に對しては農業の經營を如何にするかと云う事になるのでありますが、昔から良く合理化すると云われて居つたのですが、一口に云えば生産能率を上げて增産をすると云う事だと思います、戰前迄は增産をする技術のみが研究をされ奬勵されて居つたのですが、關稅がなくて外國の生産品と對抗する爲には能率の上る增産技術が必要であり輪作の改善（飼料作物、肥料を含めて）が收入價値を上げる條件であると思います。

（未完）

研究發表

土壤の酸性化

研究發表

土壤の酸性化

農産物の生産は地力に依り支配される割合が非常に多い從つて、此れが增進をする上には地力の維持增進をしなくてはならぬ。其の地力の增進には自給肥料である堆廐肥、綠肥等有機質の多用すると共に石灰の施用に依る事が其の土壤の改良の要素であると思い、此れ等の施用に不十分なる土地は、大方酸性と化して農産物の成育が惡く、又人体に、家畜に大きな影響を引起す大原因となる上に、それ等酸性土壤の改良は、農業を營む上に先づ第一に必要な事であると思われる。

我が國の全耕地の80％までが、其の酸性土壤であると云われている樣に非常に多くの土地が酸性土壤であります。

次に其の酸性化の原因の主なるものを上げると。

一、生理的酸性肥料

酸性肥料、綠肥、人糞尿等の連用は、田肥を酸性にする最も一般的な原因である、生理的酸性肥料である。

硫安―鹽化加里、硫酸加里等は其の儘では酸と鹽基が等かつて來る際又は土壤中に於て有機物の途中に於て有機酸が出來土壤を酸性にする、人糞尿の樣に鹽分（特に鹽化曹達）を多量に含んだ物は其の鹽分によつて土壤中の鹽基（金屬イオン、石灰、マンガン鉄、マグネシウム、カリウムイオン等を云ふ）流出させ鹽基缺乏を來す次に其の鹽基缺乏を强くする原因である。

二、雨水に依る土壤鹽基の溶脫作用の原因

雨水其の物は中性であるが降つて來る際又は土壤中に於て多量の炭酸ガスを溶解して長年月の間に相當多くの土壤中の鹽基を溶して洗い流し、其のかわりに水素イオンが置き變り土壤を酸性にする。

雨の多い所は前に記した肥料を運用せずとも自然（此の作用にて酸性となる、又植物が、それが爲に酸が殘り土壤は酸性と成る、又綠肥、大豆粕等未分解の有機物は其の分解の途中に於て有機酸が出來土壤を酸性にする、人糞尿の樣に鹽分（特に鹽化曹達）を多量に含んだ物は其の鹽分によつて土壤中の鹽基（金屬イオン、石灰、マンガン鉄、マグネシウム、カリウムイオン等を云ふ）流出させ鹽基缺乏を來す次に其の鹽基缺乏を强くする原因である。

二、雨水に依る土壤鹽基の溶脫作用の原因

雨水其の物は中性であるが降つて來る際又は土壤中に於て多量の炭酸ガスを溶解して長年月の間に相當多くの土壤中の鹽基を溶して洗い流し、其のかわりに水素イオンが置き變り土壤を酸性にする。

雨の多い所は前に記した肥料を運用せずとも自然（此の作用にて酸性となる、又植物に必要な鹽基が缺乏して來ると成る、腐植酸に依る作用

開墾地土壤の如く黑色を呈した土壤は植物が腐れた出來た腐植が多く集積している。此れが腐植生成の中途で有機酸、腐植酸が出來、土壤に作用して酸性となる。特に積雪高冷地に多い。

以上四つの点が其の主なる土壤の酸性化の原因である。

次に其の改良方法について

土壤改良の重点は土壤の健康と其の處置は先づ不健康となつている酸性土壤の解消をはかるべきである。

一、其の反應の矯正

酸性土に於て作物の成育の惡い原因は其の土地が酸性過ぎるといふ事にあり、然るに其の反應をただ事が其の改良の中心である、又作物は其の種類に依り、生育に最適の反應度がある事と作物に應じ又は適度に石灰をもつて其の反應を中和する事。

二、有機物の施用

酸性土には大部分有機分が不足しているのが大きな原因である。

多くの植物は土壤の反應が中性附近にある時に成育は最も良い、中には酸性に對して抵抗性の相當强いものがある

其の作物別に分類するとイ、抵抗性の最も弱いもの、大麥、小麥、小豆、大豆、レンゲ草、かぶ、玉葱、ほうれん草ロ、稍々弱いもの

茄子、唐辛子裸麥、豌豆甘藍、人參南瓜、棉ハ、稍々强いもの

菜種、小松菜、蠶豆、トマト、大根

黍、ライ麥、蜀黍、馬鈴薯煙草、葡萄苺、西瓜、甘藷、桑ホ、最も强いもの

水稻、陸稻蕎麥

以上が其の抵抗性の强弱の大体の分類である。

ニ、强いもの

小麥、玉蜀黍、そば、金浪、又旺盛なる有根瘤菌が少く又旺盛なる有根瘤菌が多く窒素や加里を施用すると共に

三、窒素の補給

酸性土壤は多くの場合肥料窒分の缺乏せる溝土であるから特に其の施用は必要である。

又燐酸と堆肥とを混合施用すれば其の肥効は特に長い、燐酸が土に接觸すると植物に吸收出來ない形になるものが多い故に堆肥の施用は特に必要である事。

四、鹽基性肥料の施用

酸性を中和する樣なアルカリ性の肥料である石灰窒素、草木灰、智利硝石、トーマス燐肥等を施用する。

五、酸性に强い作物を栽培する

多くの植物は土壤の反應が中性附近にある時に成育は最も良く、中には酸性に對して抵抗性の相當强いものがある

其の作物別に分類するとイ、抵抗性の最も弱いもの、大麥、小麥、小豆、大豆、レンゲ草、かぶ、玉葱、ほうれん草ロ、稍々弱いもの

茄子、唐辛子裸麥、豌豆甘藍、人參南瓜、棉ハ、稍々强いもの

菜種、小松菜、蠶豆、トマト、大根

黍、ライ麥、蜀黍、馬鈴薯煙草、葡萄苺、西瓜、甘藷、桑ホ、最も强いもの

水稻、陸稻蕎麥

以上が其の抵抗性の强弱の大体の分類である。

ニ、强いもの

小麥、玉蜀黍、そば、金浪、又旺盛なる有根瘤菌が少く又旺盛なる有根瘤菌が多く窒素や加里を施用すると共に

三、窒素の補給

酸性土壤は多くの場合肥料窒分の缺乏せる溝土であるから特に其の施用は必要である。

又燐酸と堆肥とを混合施用すれば其の肥効は特に長い、燐酸が土に接觸すると植物に吸收出來ない形になるものが多い故に堆肥の施用は特に必要である事。

四、鹽基性肥料の施用

酸性を中和する樣なアルカリ性の肥料である石灰窒素、

用菌が少く乾料植物を作る場合は必ず根瘤菌を接種するが良い。

以上の点が其の酸性土壤の改良方法である。

六、根瘤菌の施用

酸性土壤には根瘤菌が少く又旺盛なる有根瘤菌が多く窒素や加里を施用すると共に

三、窒素の補給

酸性土壤は多くの場合肥料窒分の缺乏せる溝土であるから特に其の施用は必要である。

又燐酸と堆肥とを混合施用すれば其の肥効は特に長い、燐酸が土に接觸すると植物に吸收出來ない形になるものが多い故に堆肥の施用は特に必要である事。

四、鹽基性肥料の施用

酸性を中和する樣なアルカリ性の肥料である石灰窒素、

農事メモ

◎麥の斑葉病腥黑穗病豫防にはウスプルン千倍液に一時間浸漬して種子消毒を行いましょう。後で水洗いは不要です。

◎裸黑穗病豫防には鳳呂湯浸が最も簡單で效果があります。

◎四月末には移植麥の播種が始まります。麥の移植は土地の高度利用と時播の對策です。

◎菜種は短太な丈夫な苗を作る事が增收の基ですその爲五寸間隔位に苗代を疎く作りましょう。

◎秋農藥が餘つたら乾燥した位濕の所に變質しない樣に貯藏しましょう。

◎葱やほうれん草、チシヤの播種期です遲くならない中に播きましょう。

◎草苺も定植の時期です。

◎ウスプルン千倍液に一時間浸漬して種子消毒を行いましょう。後で水洗いは不要です。

◎秋農藥が餘つたら乾燥した位濕の所に變質しない樣に貯藏しましょう。

◎葱やほうれん草、チシヤの播種期です遲くならない中に播きましょう。

◎草苺も定植の時期です。

◎麥の斑葉病腥黑穗病豫防には

長野縣のたからもの 西鹽田のたからもの

黒坂周平

「信州で一番古い建物はどこにあるでしょうか、長野？いいえ、諏訪？いやいや、それではどこでしょう。どこでもありません。それは私共の村西鹽田にあります。西前山の中禪寺にある藥師堂がそれなのです。中禪寺の藥師堂は、下伊那の大鹿という山奥の村（昔、宗良親王の居たという村）にある縣德庵というお寺と共に、信州ではたった二つきりの、藤原時代の遺構であります。藤原時代といえば千年以上も前の事ですから、そんな頃の建物が殘つている例は地方では珍らしい事で、しかも中禪寺の藥師堂の方が縣德庵より、よくその頃の面影を留めていると言われています。ですから國家的にも大變重要視されておりまして、あの中にあるお藥師様（これもその美しさと、古さで有名なもの）と共に國寶に指定され大切に保存することを指示されているわけであります。

國寶といえば、ともかく國の寶の事ですから、そう澤山あるものではありません。今の所長野縣には八十四ばかりありまして、そのうち小縣に十一あり、更にそのうちの三つを西鹽田で持つているわけです。西鹽田のもう一つは？言うまでもなく前山寺の三重塔です。（この建物も鎌倉室町時代の代表作として、學界では重要視されて居ります）小縣では西鹽田の外には、別所に三つの國寶があり、あと浦里に二つ、東鹽田、神川、東内に一つづつの國寶があるだけです。これから見ても西鹽田は、小縣郡切つての歴史的重要地であることがわかります。

一前略—先日小縣鹽田地方を調査し、西鹽田前山地籍の鹽田氏の居館（趾屋敷町を含んでの）をまのあたり見て、且は驚き、且は嬉しくなつた鎌倉期の形態を多分に留めてはいるこれだけの聚落が、今日までろくろく問題とならず來たという事は不思議千万という外はない。さすが北條氏の作つた屋敷割だとつくづく思つた事である。信州では最も大きなしかもはつきり遺存して發表し度いと思つている—後略—長野縣史學の權威一志芳樹先生の書かれたものであります。私もこの調査のお伴をしたのでありますが、流石に見識の高い先生の事とて、單に神社佛閣に止らず地方の産業、就中灌漑や土地利用等村の發生の根本的事實に至るまで非常に多くの發見と教示を得ました。この村には特にそうした發見の手がかりとなるものが非常に多く殘つているとの事ばれましたことを大變印象深く思つたわけであります。

ともかくこうしたわけで、西鹽田には國の寶、縣の寶が澤山あるというばかりでなく逆に西鹽田地方そのものが國や縣の歴史的寶庫であるといえるわけであります。これはとりも直さず我が村が且つては、鹽田の、否信濃の文化の一中心であつたことも意味するわけでありまして、お互いの出來ないものとされて居りますが、尚この外に、新町王殘して歸られました。この村手塚、前山の鹽田城趾、山田城趾、十人の條里制の遺跡、それから人物として山田から出た竹内善吾氏（日本的數學者）など地方といわず縣的にも重要視されるものが澤山あります。國寶でないまでも信州文化の寶の事ですから、そう澤山あるものではありません。今の所長野縣には八十四ばかりありまして、そのうち小縣に十一あり、更にそのうちの三つを西鹽田で持つているわけです。西鹽田のもう一つは？言うまでもなく前山寺の三重塔です。（この建物も鎌倉室町時代の代表作として、學界では重要視されて居ります）小縣では西鹽田の外には、別所に三つの國寶があり、あと浦里に二つ、東鹽田、神川、東内に一つづつの國寶があるだけです。これから見ても西鹽田は、小縣郡切つての歴史的重要地であることがわかります。

人間精神が果すべき窮極の任務

大庭直人

百年以前の哲學が遂に近代科學の發達の前に大幅に吸收せられ形而下學の線に歿入せんとするに至つて、現代知識人の思想は「コペルニカス的轉廻」の前夜の煩悶を余儀なくされるに至つたのが今日に於ける偽らざる現實の姿であらう。

即ち形而上學に於て唯物論が一たび人間の社會生活を律する支配權を握るや近代自然科學は怒濤の如き勢力を發起して科學文明は今日の隆盛を見るに至つた。然し乍ら吾々は社會科學の發展原理に基く社會制度の限界に限つて否定すべき討論の余地は無いであらうが人間が措き得る最大の夢を總てを科學で解決しようとする人間精神が果すべき窮極の任達の前途に拭え共拭い去る事は出來ない。この時代に生きる吾々は最早や科學の發達を引き止める理には行かないが人間的精神の急速度の發達を悲願して止まない。若し吾々の悲願が成就するならば科學の暗影は後片もなく拭ひ去られ時を同じくして科學は人類破滅の危險性は人類最高の幸福を包藏するからに外なら

青年團野排球大會

野球は東前山排球は新町優勝

スポーツシーズンの絶頂を迎えた八月十六日本村學校庭に於て開催する。

この日絶好のスポーツ日和に惠まれ、完備されたグランドに於て宣誓の本團員若人の熱と意氣を發揮された。

男子野球に於ては兩者おもわず拍手を送るファインプレーに又ガツカリさせる大トンネル、グランドミス等非常に愉快な試合を展開した。

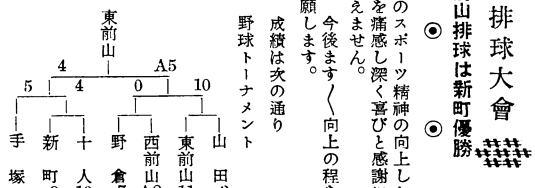
用意されたホームラン賞は朝から受取人今やおそしとまてど其の人ついに來たらず、夕方しお、しおもとの位置に歸つたのは非常に可愛想であつた、排球に於ては炎天下汗だくとなりすき通つた元氣ある氣合のもとに九心一つとなり、長いリーグ戰にも最後まで活潑にやりぬき女子の意氣を充分示した、日暮の爲二位決定の出來なかつた事は殘念です。野球東前山分團優勝、排球新町分團優勝しかくして午後七時三十分和氣アイ〳〵の中に大會の幕を閉じた。

全般を通じ二、三問題が起きたが都度團員は伸士的な態度で審判の判定に基き試合をスムースに進めた事は全團員のスポーツ精神の向上した事を痛感し深く喜びと感謝にたえません。

今後ます〳〵向上の程を念願します。

成績は次の通り

野球トーナメント



バレー成績（リーグ戰）

勝負	野	山	手	新	西	東	十	計
野	⋮	1	0	0	1	1	1	4
山	0	⋮	1	0	1	1	1	4
手	1	0	⋮	0	1	1	1	4
新	1	1	1	⋮	1	1	1	6
西	0	0	0	0	⋮	1	1	2
東	0	0	0	0	0	⋮	1	1
十	0	0	0	0	0	0	⋮	0

生活改善運動の指針

十月初旬生活合理化展開催

上田市及長野縣共催に依り上田市公民館に於て十月初旬生活合理化展が開かれることになりました、參加團体は上小地方婦人會、青年團、公民館、生活改善團体等でありますが、私達の生活をより高める爲にどこに主眼点をおくか、内容は一應衣、食、住にわたる綜合的な構想でありますが方法は主として展覽會とし、その他映畫、幻燈、生活改善直接指導、先に渡米した縣生活改善課大森まつ代女史の講演會も豫定されています。

青年團としても冠婚葬祭の改良、家庭の民主化、家庭娯樂の純化、男女交際の純化、迷信の驅逐等をとり上げて研究し、出品發表することになりました、團員皆々樣の御發表を期待致しております。

なお出品にあたつてはなるべく立体的で、直接觀衆の感覺に訴えるものが要望されております。

（青年團）

村のトピック

◎天の試練か！

八月四日夜半からの豪雨は當地方に珍らしいもので、五日早朝半鐘は各所で鳴り被害を少くしようと消防團員は一生懸命つくした爲畫間の被害は極く少かつた。

被害箇所は全村、至る所の橋、土堤に及びその復舊工事の至歎を思わせるが、己に山田區ではその復舊工事に一戸一人半、西前山では全一人の義務人足を申合わせている一日も早く復舊工事が完了することを希うと同時にかゝる天災を振り返つてその原因をただし再びかゝることのなきようつとむべきではないか。

◉その後！

手塚區では水害に遇つた區内道路を消防團員は八月十二日總出動で補修工事を行つた

◉西前山でも

十二日西前山でも先の水害ケ所の復舊に第一回約三十名が出動する。

◎公民館主催 野球大會泉田校て

八月十四、五日泉田校々庭で開催、本村の選抜選手も勇躍參加優秀の成績で准決勝まで進んだが審判の再三の誤審に土をけつて試合を放棄した

試合成績次の通り。

第一回戰　本村　六對二　川邊築地

第二回戰　本村一二A對一浦里青年團（六回コルドゲーム）

准決勝　本村　對　双葉

四回にて放棄

◎野倉で映寫會

十六日夜、公民館文化部主催のナトコ峡畫を野倉公會堂で行う。

上映されたのは

劇映畫　母　紅梅

こおろぎの悲劇他二編

尚當日は座談會もあわせて行なつた。

◎珍らしい幻灯會

スミレ花咲く岡、鐘のなる岡、なんにも仙人、腰折り雀の四卷の幻灯會を公民館主催により十九日山田、二十日東前山、二十一日役場で催す、新式の機械であつたので今までよりずつと見よく觀衆を驚かせた。

◎不時出動にそなえて

二十三日野倉消防團では、非常の場合にそなえ、道路上の整備、ポンプの点檢、ホースの檢査をなし萬全を期している。

◎蛔虫の最惡の日なり

八月二十三日野倉區では戰後一回目の海人草による虫下しを婦人會の音頭取で各組合毎行なわれる。苦い顔をしてのむ人に、次の歌を歌つてやつたら樂々にのめて早くも大釜の底が見え出す。

虫の親なら
卵なら
皆な一度に
出てしまう
あゝ海の子の
海人草

十月一日に國勢調査を！

十月一日午前零時を期して全國一齊に國勢調査がおこなわれる豫定であります

こんどの國勢調査はわが國ばかりでなく世界四十七ケ國が共に實施されます

正確な統計をする爲に調査員の方々にこぞつて協力いたしましよう

公報部

檢察審査會とは？

上田檢察審査会
事務局長　中澤隆

新憲法によつて日本は民主國家となり檢察の民主化のため昨年二月檢察審査會が設けられました。

檢察審査會の主な仕事は、第一にある事件（告訴告發等）について檢察官が不起訴處分にした場合にそれが不服であれば審査會へ申立てると、果してその處分が正しいかどうかを審査し議決書を檢事正に送り、檢事正はそれを參考にして起訴するかどうかをきめます。

又申立がなくても職權によつて審査を行うことができるのであります。

第二は檢察審査會はいつでも檢察事務について、これを改善するため檢事正に建議や勸告をするのが任務であります。

この檢察審査會は檢察審査會法という法律によつて選擧權をもつ一般國民から『くじ』で選らばれた十一人の檢察審査員から成り立ち何人の指揮監督も受けず全く獨立した立場で仕事をやり會議は秘密のうちに行われるのであります

このように檢察審査會は民主々義の根本に根ざしている大切な制度ですからその目的を達するために廣く皆樣の關心と理解を深めて頂き町から村から不正や暴力をなくして明るい生活が出來るよう皆樣の御協力をお願いします。

なお申立にお金は少しもいらず費用は國から出します。その他詳しいことは御遠慮なくいつでも當事務局（長野地方裁判所上田支部内）へお尋ね下さい。

戸籍のまど

七月分

◎出生の部

東前山　黑坂　咲子　邦壽
西前山　宮澤　良久　良治
仝　瀧澤　愼次　伴次
仝　黑坂　四郎　玉一
手塚　中澤ひで子　太郎
仝　瀧澤壽美子　德美
仝　大口　信雄　久行
野倉　竹内ひろ子　貢
仝　荒井　元　善次郎

◎死亡の部

東前山　黑坂　孝三　二五才
西前山　宮澤　千代　六一才
仝　小松よした　六九才

◎婚姻の部

（竹下　たか　山田から
清水　幸男　松代町へ
（内久根源八　浦里村から
和田　朝子　西前山へ
（吉池ときい　野倉から
山田　利治　室賀村へ
（町田たみえ　東鹽田から
吉池　秀榮　野倉へ
（日向よし子　手塚から
山越　善雄　依田村へ
（竹内　民子　東前山から
黑木　正巳　宮崎縣へ

本紙第三面掲載の
長野縣のたからもの
西鹽田のたからものへ

附記

この九月から法律が變つて、いままでの國寶はすべて重要文化財という名前で保護されることになりました

△筆者▽

原稿募集

天高く馬こゆる讀書の候!!
皆樣ふるつて御投稿下さい

◇建設欄
◇文藝　体驗文　隨筆
◇農事研究發表
◇その他

公報部

文藝

あづまの歌會

＝松月選＝

七郎

夏風に川邊の柳うちなびき狂えるかけを水にうつせり

徳美

ほそぼそと咲くナデシコを風ゆすり夏の眞晝の暑さやわらぐ

よき江

夕さればうれしかるらん天の川一年一度の運命かなしも

夏子

中天に砂銀をまきし天の川虫のしらべも靜かにきこゆ

ひさ子

ゆく夏を名殘り惜しみつキリギリス靜かに鳴きし草むらの中

豐

文讀みてをらば寄り來るはたおりのともに來たれり初秋の氣配

◉みゆき

この夜ごろ虫の音しげくなりしよと灯をひくゝ母と衣を繕ふ

君によする想ひせつなるこのあしたねむごろに我れ紅もはかなむ

胸いたむ想ひにたえて野路ゆくに宵待草のあわ〳〵と咲く

歌謠　母と子の歌

深山涼一

母の歌

日暮しかつてみたけれど夢にほゝえみ母さんと母の名を呼ぶ寢顔みりやお窓の星に母さんは愛し可愛いゝあなたらが正しい人に育つようむせぶ涙で祈ります

子の歌

學校歸りはうれしいなやさし笑顔の母さんにはやくみせたい寫眞帳友と別れて駈けながら夕燒雲に母さんと呼べばこだまも空遠く風に應える野邊の道

母子合唱

雨風たえて學窓に明るく伸びよ愛子よみそらの月のそのようにやさし私のお母さん小鳥の唄に聲合わせ一つ血汐の母と子がみどりの園に手をつなぎや今日も希望の陽が上る

じようだん地帶

タケウチサトル

風俗について

妻「あなた、私の着物買つてよ」

夫「馬鹿な、女なんか、一年中野良着をきていりやいゝんだ」

妻「わたしだつてはたらいているのよ、基本的人權をみとめて頂戴」

夫「みとめないね、政府と同じ立場だから」

○

隣の夫「どうしても、我が家の経済は赤字だ、きみのクイプチだけ減ればトントンになるから、やめてもらおう、我が家のためを思つて」

その妻「離婚料イエ退職金はイクラ？　それによつて、別れてもいゝわ」

○

その隣の妻「あなた、あなたつてボヤ〳〵しているワリによくクビ切られなかつたわねえ」

その夫「あゝ、それ、そのつまり、ボヤ〳〵が、よかつのさ」

流行について

オマワリ「コラ、チンピラ、暴力をふるつてはならん」

チンピラ「チエ、じやオマワリなつたらいゝだろ」

編集後記

◎サンマータイムも九日で終り又標準時間になりますが、いつも〳〵時間の觀念を頭に植えつけましよう。

◎秋こぬと目には

さやかに見えねども

風の音にぞおどろかれぬる

何時の間にか秋が訪れた。

秋蠶の繭の値も心配になる、今のまゝ下らなければ良いが尚今月の下旬は秋祭、村民運動會と仲々樂しみがあります百姓も働くだけでなく娯樂も考えましよう。

◎今月の編集は、お盆等あり少々セツカチ過ぎた樣でした。皆樣季節の變り目です御自愛の程を。

（1）　第42.43合併號　（昭和24年7月27日 第三種郵便物認可）　西塩田公報　昭和25年10月20日

西塩田公報

第42.43合併號
発行所　長野県小県郡西塩田村公民館
発行人　宮澤幸三郎
編集人　上田市横町博榮社
印刷所　長野県小県郡西塩田村公米利之
印刷所

村政と經濟が一体になり
家の光文化賞に輝く
下伊、市田村をみて

伊那郡市田村へ公民館としてとか「行つて來ました」と聲をかけて、學校へ通學したものですと答えました。

家の光文化賞を受けた、下鹽田連青の視察團と一諸に九月十八日、十九日の兩日にわたつて視察を行う。

中央線辰野驛から飯田電鐵に乘り換えて、三時間ばかり伊那谷を北へ下ると、文化賞を受けた。市田と云う村に着く。驛にて休んでいると、間も無く、青年團員の方に案内されて、市田驛を後にし、村の中央に有ると云われる役場に導びかれた其の途中、時間は三時半頃でしたが、學校の生徒等が、坂道を驛に近い部落に歸つて來る所だつた。私共が其の子供等と、すれちがう時不意に一行て來ました」と案内をして呉れた。そこに於て二時間半ばかりの村長、婦人會長（三澤千代春女史）農協專務（上沼五郎氏）以上三名の方々を圍んで仲々學校の子供は禮儀が正しいですねと云うと、私達も、

學校時代からあの様に、村人に合うと必ず「行て來ます」

案内されて役場迄來ると、其の門札に、市田村役場と市田村農業協同組合の二つの看板が書かれ、其の横に農地委員會、青年團、婦人會、壯年團、森林組合等と村の色々の團体やら組合の名が、書かれたのがさがつていました。

門をたゝいて村役場に入ると、中肉中背と云われるいがぐり頭の村長さん（松島喜太郎氏）が良く來てくれました。と用意された、會議室らしい二十數位いの疊の間に案内されて、そこに於て二時間半ばかり、村長、婦人會長（三澤千代春女史）農協專務（上沼五郎氏）以上三名の方々を圍んで仲々學校の子供は禮儀が正しいですねと云うと、私達も、村の狀勢に付き色々と聞く事が出來た。

文化村はこれからだと
意氣ごむ指導者

問、御村の村勢は？

村長、村の人口は八、七〇〇人を前後し、戸數は、一、四五〇戸、これが六つの部落に別れ、小さい部落戸數は六〇―七〇戸位いで大きい部落は六〇―六三〇戸位いあり。大部分の部落に水道が引かれ水利の便は良い。村有林は一、〇〇〇町歩、にて植林は七分通り行きとどいています。

農家一戸當平均經營面積は水田が三反三畝、普通畑二反三畝桑園一反五畝果樹園一八畝の其の合計が七反二八畝と云う所です。

問、小學校は最近建てられた様に見うけられますが、災害でも有つて新築されたのですか。

村長、此の村は天龍の流れに沿より三つの大きな段丘が造られ、役場は其の三段目に有り、私共子供の頃は此の三〇〇の段丘に一つ〳〵學校がありそこへ各々通學していました人口は多いでもないのに三つも學校が有つては、一つに併合して現在六、〇〇〇坪の敷地に立てられたのです。

問、學校併合の村民の世論は專務、當時私共は二十五才の青年でしたが、青年及壯年層の理解はあつたのですが老年層の理解なく併合問題を題材として座談會、辯論會等數多く重ね、あらゆる手段を講じ其の理解を得て、現在ある學校を建設する事が出來ましたが、自作農創設の唯中、中學の敷地はどうしてうみ出したのですか。

村長、現在第二段丘にある一万坪の敷地のうみ出したのは○農地改革による漸く自作農になつた、畑を手ばなす様になつた自作者は、村の世論に理解あり學校敷地を村に出してくれました。村人は學校敷地により畑を出した人々を氣の毒に思い、遠方より交換分合により、村民全体が一致協力して其の一万坪の中學敷地を生み出す事が出來た。

問、生活改善に就ての動行は村長、改良委員會が中心となつて、經濟狀態を向上させ又文化水準を高める爲、生活改善問題を研究しています。

台所の改善に就きましては明日、吉田部落に改善された家があるから、見て下ださい此の改善に關し經濟問題は、無盡により一月二百圓の積立てをなし、二年間に五千圓を應じて、適當に便利よく改善する、と云う様にしています又食生活面及衣服問題に關しましては婦人會に於て、隨時行なつています。

問、婦人會としての生活改善運動は、

婦人會長、衣服の改善に最も力を入れて、其の講習會は冬期に於ては定期的に續けてなり、夏期でも月に一―二回は行つています。講習方法は、主に洋裁ですが、基本的な物は除き、なるべく速かに仕立て上げると云う講習方法です女子青年の方には基本的に一年を通じて基本的に行なつています。

講師は婦人會長

問、婦人會の構成は

婦長、六部落に各々支部を置き其れ等の支會が活潑に動いています、部門は文化、原生、厚生、副部長、企副部長、副館長、青年團長、事業部長、企副部長、副館長、青年團長、事業部長、

視察出張者

瀧澤幸三
竹下文一
瀧澤よき江
竹下嘉子

研究心の
強い婦人層

婦人會の構成は

婦長、六部落に各々支部を置き其れ等の支會が活潑に動いています、部門は文化、原生、厚生、副部長、企副部長、副館長、青年團長、事業部長、

婦長さんが立たれて今後は農協吉田支所にて休んで頂きましよう、と云われて立たれた。

一行青年團の方に案内され小學校の校庭に於て、村の輪廓に付き說明して頂き、吉田支所に案内された。

訪ねて

三澤幸瀧

村長を始めとし、村民がこぞつて和と云う事をスローガンとした、村の様に見られた又山林が多い爲、村の經濟は其の經濟が豐かになり、文化的な生活をし、經營面積は一戸平均は小いのだが乳牛により台所等の改善も經濟面の豐かさを見せている。

農協本部と役場とが一つ家の中に壁一つの界もない所に政治と經濟とが一体となつて村を運營していると云うのは、此の近村には見られない、もの珍しい事でした。

此の様に色々と村政に於ても改善されて行なわれて、いる事は壯年團員の批判力と、協力があるからではないかと思われる。

私は市田村を見て、農家個々の經濟が豐かになり、文化的な生活をし、經營面積は一戸平均は小いのだが乳牛により台所等の改善も經濟面の豐かさを見せている。

農協本部と役場とが一つ家の中に壁一つの界もない所に政治と經濟とが一体となつて村を運營していると云うのは、此の近村には見られない、もの珍しい事でした。

此の様に色々と村政に於ても改善されて行なわれて、いる事は壯年團員の批判力と、協力があるからではないかと思われる。

私は市田村を見て、農家個々の經濟が豐かになり、文化的な生活をし、經營面積は一戸平均は小いのだが乳牛により台所等の改善も經濟面の豐かさを見せて

水便利のよい台所

カマドは月二百圓の無盡を二年間で立派に

此の村では最も良く改善されていると云う吉田部落にある組合長さんのお宅を訪ね、台所を見せて頂く。

この村は組合長さん宅を始め全部と云つて良い位東向の家造りであつた。

台所は裏側にあり南と西に窓ガラスをとりつけた日當りの良い場所を選んである。

台所は食堂とすぐ隣合わせ仕切りはなく、間口二間半、奥行二間で床は全部板敷である。

水漕、流し、調理台は夫々

密着しており、稍後方にレンガで積重ねたカマドがあつて實に理想にかなつた台所であつた。

カマドを作るに、この村では一戸當り二百圓を毎月出し二年間で五千圓の無盡を行い住みよい村を作りつゝある。

又水は水道になつており水漕にいつも滿されている。

水漕は二つに仕切られ一方は食器を洗うようにしてある

食堂は中央に凍があり腰かけでお茶、食事を行う。

冬は下の爐を利用する。

或主婦は語る。

「水便が良かつたので簡單に出來てから主婦の手間が大分省けた。未だ研究の餘地は澤山ある、將來はもつと能率的、經濟的にしたい」

自分達は本當に感心して當家を辭した。

◇篤農家自慢講演會

のある市田公民館

問、公民館各部の事業。

答、○教養部成人講座（現在延三〇回）勤勞青年補習教育（冬期間は晝夜、農繁期は適時講師三名を專任）その他研究會。

○圖書部　村報月刊發行、郷土講座、圖書館の經營（年六万圓）公民館叢書作成。

○社會部　生活改善問題全般敬老會。

○体生部　全村野排球大會、運動會、衛生普及、幻燈會（昨年一万圓にて一台購入、分館の部長により行なわれる）

○文化部　ナトコ映畫月三回分館にて行う、音樂、演藝等。

○産業部　農事指導（村報により）篤農家自慢講演會、品評會。

問、公民館の豫算は。

答、四十万圓の豫算にて婦人會、壯年團、青年團農協等各團体と連絡し共催しています。

村の經濟の源
農協の動きは？

夕食後、村長、農協專務、吉田支所常務、公民館主事、青年團役員（十二名）を圍んで農協、青年團事業等の活動に就て其の動行を聞く。

問、農協の組合員數及出資金に付いて。

答、正組合員が一、一〇〇戸準組合員が一五四戸で合計一、二五四戸です。出資金は一口四百圓にて一〇、二八九口にて一組合員の平均出資が三、二一一圓です。

問、農協事業の概要に就き。

答、部落活動を盛にして、農業經營の合理化と、畑作轉換を基礎として、部落指導員の活動を盛にしています。

農産事業として協同小組合の活動助成、優良品種の更新（委託採種圃を經營）優良品種の種苗斡旋、防虫害防除奬勵）酸性土壤の改善（青年團の協力を得て）全耕地七、二六〇筆の改良をした）調査研究に協力しています。

問、賦課金はどの位いです。

答、七三万二五百圓です。

問、支所はどの様に別れて事業をしていますか。

答、支所は三つありまして、其ここにかで信用、利用、販賣購買等あらゆる事を行ない本所は其の事務を行ないます。

問、團員の方は禁煙ですか。

答、協議中はなるべく煙草に火を付けないでいます。

問、團の事業面に就いて。

答、事業（本村青年團事業以外の物）村政座談會、戰災孤兒援護運動（團員より一―二品を集め）鄉土調査、勤勞奉仕、農家簿記々入法の講習、等の事業で此れ等の大部分の事業は、農協、公民館、婦人會、壯年團等と連絡の下に行います。

問、決議と執行機關は。

答、代議員會（團員數の一割）を持つて決議機關とし、執行機關には教養、文化、厚生、社會、圖書、産業、青年補習教育（公民館協力）等の部門に別れて各々事業を行う。

問、團員數及豫算總支出は。

答、四百名の團員にて二万圓の豫算にて團員一人で六〇圓です。

座貸越、農事手形等により行なわれ、其の合計が繰越二、七六三、一五七圓、貸付高五、五五六、四一五圓、回收三、九四四、五二二圓、殘高四、三七五、〇五〇圓。

貯金高については繰越金二、七〇六千圓、受入金一一、八〇九千圓、拂出一一、三〇三千圓、殘高二九、五〇一千圓で一組合員の平均貯金紹は二三、七三四圓の小額です。

教育情報文化に關しては村報發行に協力し、全農映畫年三回、公民館事業に協力又婦人會に協力して台所の改善を行ひ讀書の奬勵として家の光を五、二八〇部、信濃路五〇〇部、農業新聞、醫學の新知等をし、青年團、婦人會等と時々懇談會を開催して文化向上に協力しています。

問、賦課金はどの位いです。

答、七三万二五百圓です。

問、支所はどの様に別れて事業をしていますか。

答、支所は三つありまして、其ここにかで信用、利用、販賣購買等あらゆる事を行ない本所は其の事務を行ないます。

協議中タバコをのまない青年團員は堅すぎたか？

問、團員の方は禁煙ですか。

答、協議中はなるべく煙草に火を付けないでいます。

問、團の事業面に就いて。

答、事業（本村青年團事業以外の物）村政座談會、戰災孤兒援護運動（團員より一―二品を集め）鄉土調査、勤勞奉仕、農家簿記々入法の講習、等の事業で此れ等の大部分の事業は、農協、公民館、婦人會、壯年團等と連絡の下に行います。

問、決議と執行機關は。

答、代議員會（團員數の一割）を持つて決議機關とし、執行機關には教養、文化、厚生、社會、圖書、産業、青年補習教育（公民館協力）等の部門に別れて各々事業を行う。

問、團員數及豫算總支出は。

答、四百名の團員にて二万圓の豫算にて團員一人で六〇圓です。

今月の公報主な記事は！

一面、下伊市田村訪問記
二面、地方税について世
災害豫算等
農業指導記事
三、四面　一志先生來村に
ついての鄉土史
五、六面　學校、役場記事
産業文化祭挨拶
その他

村民税は不公平でした！と訴える村の人達

地方税地方税と言つている中に、諸議會を經て本村々會を八月末日に通り、いまわれわれの家の中に到着した。

この税金のことについては世間で云々されつゝある今日公報部宛に頂いた聲を二、三拾つてみたいと思う。

皆様の御意見はいかがでしようか。

―公報部―

お役人は毎年収入を同じと見ているのか

私は地方税には絶對反對する。政府の弱いものいじめもいゝかけんにやめたらどうか村民税のように昨年の所得税にかけると云うことは、お役人は大衆の生活が全然知らないと云つてもかえす言葉もないだろう。

私はこの地方税の、村民税は、固定資産税はと言いたくない。

この税のとり方の悪いことは誰でも知つている。

私達が清い一票を投じて送つた諸議會の代議士諸公だ、その我々の代表の代議士諸公は我々の爲にかゝる法を作つてくれた、感謝の外はないと云いたい。

我々の切實の願い、それは最底生活を文化生活に切りかえることです。

今のような税のとり方をされたら我々に、いつの日明るい日がくるだろうか。

地方税は絶對修正して貰わなくてはならない。

又、修正しなかつたなら、議員諸公が一番困る時がくることを斷言出來ると思う。

いつか世は改正されて行く若し現在のような政治の行き方であつたら、我々は、救い出してくれる人を求めるだろう。―一生懸命に―又お互がつとめるだろう―生きんが爲に―

その時は世を上げて恐るべき狀態に入るだろう。

その恐るべき狀態に入る前に、平和なうちに適當な處置をして行きたいものだ。

その時は國民全部が苦しまなくてはならないからだ。

C

山林の収入を要保護費につかつたら

青年（從業者）の税金は多すぎる。列えば家に居り收入のある仕事もして居ないのに平等な金額を納めねばならない。

村の財産はどの位あるか知らねども山林を賣つた金を税金の方にふりむけ負擔を輕くしたらどうかと思う。

山林の伐採等、又は村の仕事を貧しくて納められない人達を使い勞力の面に於て納める様にしたら直接金を出すよりも効果的で且滯納もなくなるではなかろうかと思う。

K、K

村民税を今年の所得にかけては？

今度の村税に當つて皆様そう當な御希望がおありの様ですが一体どの點がなつ得出來ないかお話しねがいたい。

◎終戰後經済の獨立も出來て居ない日本でアメリカの税せいを强行するのはどうかと思います。

去年の所得税の百分の十八％を村税とし取り上げられるのはどうしてもなつ得が出來ない、なぜなら、去年は、成年者として取りあつかわれ成年と成つた今年も又以前通りに取あつかわれて居る面今年の所得に加税されるのならば話はスムーズに行くのではないかと思える。

有畜農業と云われて居る今日農村に於いてそれを買う事も出來ずあせと涙で精わえた金も全部税金として取上げられたでは吾等は税の爲に働いて居る様な氣がする、憲法で云われて居る最低の生活も出來ない、吾等の代表である政界の方にとくに私は努力した者は努力したなりの事はしていただきたい。

T、N

村營實費診療所を創設せよ

C I

働いても、働いても樂にならない生活中、およそ病む程悲慘な其して不幸な事はありません、健康な時、ともすれば健康の喜びと病む苦しさを忘れ勝です

金詰りの現在、又過去も醫療出費の多いのを病む者、誰もが苦しい体驗でありましよう國民健康増進と保健衛生の叫ばれる秋、私は村營實費診療所の設置を心より願うものであります。

診療所は患者の診察治療は勿論、出來得れば往診もやり度い、又保健指導、村内衛生指導、傳染病の豫防、種痘、學校兒童の保健衛生、腹虫の驅除、結核對策等保健業務は幾多あり、又産兒制限、衛生講話等も途々に行い健康増進に萬全を期します。

村にかゝる醫療保健機關があり、實費にて私達の健康を守つて呉れるならば病人は元より、一般村民の大きな利益に外なりません。村會を初め、青年團、婦人會等諸團体の積極的協力を得て設立運動推進に努力したならば必ずや設置を不可能な事は無いと思います、國民健康増進の意をお含み願つて村民各位の猛省と協力を促し度存じます。

建設欄

八月水害と之が對策その後の經過に就て

常設土木委員長　勅使原瀧次郎

去る七月下旬以來連日の降雨は八月五日にいたりがん然洪水となり本村に於て被りたる被害は。神戸川の氾濫、澤山のシナミを始め田、畑の流失、浸水道路、橋梁等公共施設の決潰、流失等の被害は實に甚大にして、その内公共施設に對する被害の主なるものをあげれば

△……▽

◉十人堺橋の流失被害二十五萬圓

前山甲子橋決潰被害六十四萬圓

山田寺澤川出水により道路決潰六か所、被害一萬一千圓

十人中野、保野路流失一五〇米、被害三千圓

新町村道鹽野線路流失により被害三千圓

東前山押出橋流失、村道立町線路面流失被害一萬四千圓

西前山村道中原線、宮原線流失被害一萬五千圓

手塚村道舊龍坂道、八幡坂金井、野倉線流失一、二〇〇米被害三萬八千圓

野倉村道暗渠の決潰三か所道路の埋沒六か所、石積決潰一か所、流失一か所被害二萬八千圓

△……▽

村道澤山道橋梁流失二か所路面埋沒一か所、決潰一か所、暗渠の埋沒三か所被害九萬八千圓等にして公共施設に對する被害は百十萬圓に及びその外耕地關係の被害として十人堰の取入れ口、二の堰の取れ口の決潰、澤山餘水吐の被害等甚大なるより八月九日村に於ては、緊急村會を開き之が對策を協議し應急修理費として九萬四千圓の支出を決議し各區に協力を御願し復舊工事に着手し道路の決潰、路面の流失個所等月下旬迄に應急修理を完了致した次第であります。

△……▽

堺橋及び甲子橋の復舊工事に就ては、金額國庫補助により二の堰、十人堰取入口、澤山池餘水吐の被害復舊に就ては七割五分國庫補助により工事を行い、神戸川の被害、澤山山シナミに就ては山野砂防により今後の被害を防ぐ爲一大砂防工事を施す様縣に御願いし、その實現を計る爲村當局に於ては村長陣頭に立つて奮闘中でありますが今日迄の所被害個所復舊工事に就て施工認證になりましたものの澤山池餘水吐工事費百二十萬圓だけで其の他に就ては一般の努力を要しますので村民各位の層一層の御協力を御願いする次第であります。

農事メモ

○稲の刈取の適期は總穗數の九五％が黄色になつた時です。

○麥の播種重は反當大麥なら五升小麥四升が標準です。

○各種蔬菜の收穫の終つた株は全部引拔き堆肥とするか燒却して翌年の病虫害發生の根源をたつ事が大切です。

◎モミの乾燥は、しつかりとやりましよう。

よく干すと干さないとでは後々まで相當に違いますから

水田二毛作の増加を計りましよう

東川

大郵市の近郊では水田は冬作の野菜を幾回も收穫をしてその收入を主にして考え夏作の稲は信州の稲よりも悪く又關心が少いと云われて居ります。所が信州の此の邊では夏作の水稲には非常に一生懸命でありますが冬作となると非常に關心が少い。之は近郊農村と信州農村の經済的基礎に異るものがあるとは云え今迄の様な冬作は、とれればもうけものだと云う様な消極的な考え方から一歩進めて水田は表作をしなければもうけがないのだと云う様に考えて戴きたいと思います。すると「濕氣の多い水田では麥が作れないではないか」と云われるかと思いますが水田裏作と云つても麥ばかりではなく、菜種でも蔬菜でも、飼料作物でもその土地に應じたもので良いのです。今迄の日本の農業は稲作なら稲作、トマト作りならトマト夫々の耕作技術は進んで居るのでありますが、それ等の作物と養蠶や養畜をどの様に組合わせて行けば良いかと云う經營の問題が未だに進歩して居らず、それ等が耕地や勞力に應じて適當に組合わせた經營が合理的經營と云われる根本であると思います此の様に經營改善の具体的面には色々とあると思いますがその一つの面として水田に於ける裏作増加が限られた面積をより多く利用する觀點より取上るべきであると思います

此處に一、二の例を上げてみますれば紫雲英に依る家畜飼料と自給肥料の増産、半濕田には菜種の栽培が容易に入り得るし、土地の狀件の良い所には冬春作の野菜、イチゴ馬鈴薯、飼料作物として青刈大豆、豌豆等其の土地土地に應じたもの、各家の要述するものが自然と考えられると思います。

そこで二毛作を困難にして居る原因を考えて見ると勞力の不足、濕田、遠距離、農道の不備等々が上げられる事と思いますが、勞力の不足は早晩の作物の組合わせやら畜力の利用直播の取入等に依つて完全に出來ると思いますし、毛作をしていなかつた土地に夏作の水田を一年だけ畑にして大豆を栽培致しまして後作に麥を作り次年度から水稲を取入れれば完全に二毛作が出來ると云う事にてその年の稲は全然無肥料で良くその後は永年二毛作をした水田と全然變りなく麥作が出來ると云う事です。之は供出制度のある内は中々容易ではありませんが毎年水田面積の幾分づつで濕田の場合は本村位な濕氣ならば、排水工事やら、耐濕性の作物、品種及耕作法の改善に依つて或程度の解決が出來ると思いますし、農道の問題は生産増强の爲の永久施設である爲に各當事者の方々に御考慮をお願い致します。

次に二毛作を容易にして居る一事例を紹介致します。それは粘土地帶で從前は全然二毛作をしていなかつた土地に夏作の水田を一年だけ畑にして大豆を栽培致しまして後作に麥を作り次年度から水稲を取入れれば完全に二毛作が出來ると云う事にてその年の稲は全然無肥料で良くその後は永年二毛作をした水田と全然變りなく麥作が出來ると云う事です。之は供出制度のある内は中々容易ではありませんが毎年水田面積の幾分づつでも實施すれば二毛作推進の爲効果があると思います。

農業經營改善の面から收入増加の面から家畜増殖の面から年間を通じて、の農業を十（プランス）する水田二毛作の増加を努めましよう。

以上は食糧増産の面から國縣に於ても奬勵されている事です。わからない事は御相談下さい。

備準作麥

東川

一、種子消毒

小麥腥黑穗病（クロベ）は必ずウスプルン消毒でなければ豫防出來ませんからウスプルン五匁を水一斗に溶かした液の中に三十分、斑葉病防除を兼ねる場合は一時間浸漬して下さい。

大麥の裸黑穗病は風呂浸で防除が出來ますから風呂浸又は冷水溫湯浸をして下さい。

二、播種期

その年、場所、品種に依つて適期は異るけれ共大体十月二十日を中心に播種する様に努めて下さい。播種期が一日遅れると管理が同じ場合は反當一斗も減收すると云われます。特に秋播性程度の高い品種は成るべく早く播いて下さい、春播性程度の高い伊賀筑オレゴン等は十一月上旬に成つてもかまいません。

秋播性程度の高い品種とは發芽してから低溫や短日に長くあわなければ出穗しないと云う性質のある品種の事で春播性程度が高い品種とは秋播性程度が高いと反對な性質のある品種を云います。

若し播種期が遅くれた場合は芽出播や移植栽培をしたり播種重の増加等を行います。

三、肥料

麥の堆肥は準備してありますか、一反歩二〇〇貫―二五〇貫位を施しましよう、麥に對する堆肥の効果の大きい事は充分御承知に成つて居る事と思います。燐酸と加里肥料は基肥として施しましよう。追肥として施しますと効果が充分現れない場合があります。

窒素肥料は硫安の場合大体三分の一程度を基肥に施し、三分の二程度を追肥に施す様に計畫して下さい、人糞尿の春先の追肥は効果が多いので努めて施用して下さい。

加里肥料としては草木灰を集めて充分利用して下さい。

麥に對する石灰の効果は酸性のきらいな特に大麥に大きいので反當一五貫位は施して下さい。

一志先生講演

遺物よりみたわが郷土

早くより開けた塩田平

文化遺産を保存しましょう

公民館では考古學界の權威者であられる一志先生の御來村を願つて、村内各所を調査研究して戴き去る十月二日、講演會を開催、われ〳〵先祖の遺物より村の發展過程に就きお話しをうかがい、郷土の生いたちを知る事が出來た。以下は當日の記錄である。

一志先生講演要旨

私は今度西鹽田村の各地を踏査しましたがこれから申し上げる事は私の見た事だけにとどめておいて頂きますが戰國時代以前の事は、書物がないから解りませんが、いろいろな地名等を根據に我々の先祖は、いかなる生活をしていたか？　手塚の生いたちは、山田、前山、新町、十人、野倉はどの様な歴史をもつているかという事に就きお話しを申し上げます。

古代の塩田平

此の村には、古くより人が住んでいたという事は、次の様な事柄によつて推定されます。

一、産川の上流鹽田平の水上であり、地形的にも一つの特徴をもつている。

二、市峠、梅ノ木峠、保福寺峠があり松本方面に連絡し、依田窪方面に通ずるに、二ツ木峠があり交通の中心地であつた。

三、各部落より遺物が多く出ている（今より一二〇〇年前使用されたと思われる土石器等）

その頃鹽田平は（今より約七三〇年前）一つの鄉土であり鹽田氏（北條氏）の勢力下にあり國造という信濃（當時は信濃國とは長野縣の事ではなく生島足島神社を中心にして小縣の事をいつた）全体の統治者がおり（其の人は諏訪の下社の社家をしていた。

當時鹽田平はこの人の勢力範圍であつたと思われる。

おゝしろ（倉澤氏宅）は手塚氏の屋敷跡と推定される。

廣大な家の構え、南北三〇間、東西五〇間という大きな石垣跡、水路の迂廻狀態等山田、舌喰池下、舞田方面へかけて、實にきれいな地割が出來ている。

この地割は條里制といゝ年代は奈良時代と思われ、當時は六〇間四方を一區域となしさらにそれを三六に分け、男の子が生れゝば二反歩（當時一反歩は三六〇坪）女の子が生れゝばその三分の二、四八〇坪を與えた。

繩手の地名は地割の繩よりきたものらしくこの地方は、比較的早く開け、土地もよい土地であつたと思われる。

散在する池水田跡に就て

此の邊には、池が非常に多く年代のはつきりしたものもあり、條里制を布いた當時築造されたものもある。

舌喰池等はそうであり、産川の流域、前山の湧水地帶等に水田の跡がみられる事によつて、古くより人が水田耕作によつて住んでいた事が知られる。



一志先生來村

前號公報でお知らせしました斯界の重鎭一志茂樹先生は九月三十日、十月一日二日にわたり本村内を或は山を或は寺を、宮を又城跡をとお老齢にもかゝわらず

◎長野縣史學界の長老で前には學校の教員などされていた

先生語る

「鄉土の歴史は非常に大切なものです、この村にも

おあるきになり、別記の如き講演までされ本村鄉土のほこりを一新された。

一志先生は

現在

◎長野縣最大の鄉土文化雜誌文部省から外國との交換雜誌に指定されている

『信濃』

主幹

非常に澤山の寶物がありますが今度これに觸れることが出來て嬉しく思うと同時に村の人達が澤山參加して吳れた事に敬意をはらいました」

寫眞は一志先生

倘當村でも多數の人がこの實地調査に參加して、鄉土の文化遺産を再確認することが出來た。

又本紙に記載をお願いした左記先生方に厚くお禮申し上げます。

黒坂　周平先生

（今月は前半のみ）

東川多喜男先生

佐藤　知先生

（來月號に記載）

（失禮ながら順序不同）

庄園時代の塩田地方

鹽田地方は當時鹽田の庄園といゝ朝廷の領地であり今より七六〇年前御白川天皇の皇后最勝皇院という人が最勝寺へこの土地を寄進したものであるといわれる。

當時鹽田の庄といえば鹽田十二鄉を指した。

既も東松本（東鹽田）西松本、柳澤、下ノ鄉、手塚、前山、別所、小島、中野、本鄉（上下）（あと一つは不明）であり生島足島神社を中心にして一つの庄園であつた様である。

この様に庄園が出來れば盛んに投資をして、開田を行つたので水田は急增し一ノ堰は一〇町四反、二ノ堰は八町六反、三ノ堰は二六町〇歩、四ノ堰は三町、檢田見堰は三三町の水田を灌漑する事になつた（村史による）

庄園の統治者を庄司といゝ庄司は手塚氏だと推定されるあり、條里制を布いた當時築造されたものもある。

當時鹽田の庄園には島津氏が地頭になつて來た。

承久の戰後新たに新補地頭なるものが生れ、北條茂時が鹽田の新補地頭になつた。

藤原時代の面影をとどめる

藥師堂（四面寫參考）

中禪寺藥師堂は庄園當時建立したものと思われ、柱がその當時のものであり、建物としておゝし、台座が完全に一致しこの土地を寄進したものと考えられる。

鹽田氏の全盛時代に建られたものであり藤原時代の優美な氣品のある佛像であり當時の文化の面影をのこしており信州として最も古い文化財の一つである。

由緒ある塩野神社

據野神社は今より一千年前の「えんぎしき帳」に記されているのをみても、いかに古いかが知られ、原始信仰時代の獨鈷の山をまつつたものであり、西をむいているのは當時の一時代に於ける事を禁じられた事がある。

前山寺に就て

こゝにある塔は鎌倉時代の末期北條三代の主後時が建てたものであると云われているお寺は鹽田氏（北條氏）が來てから出來たものか、それ以前のものから解らない。

龍光院に就て

鎌倉建長寺の末寺であるといわれ、弘安五年北條國時の開基であると傳えられている

規模の大きい城下町

北條重時が信濃の守護となり大官をおいて、國司以上に實權をにぎつたので規模の大きい屋敷町が出來た。

既も町は「カギ」の手につくられ（鎌倉時代の人の趣味である）道は多く出來て交通は發達し「市」が定期的に開かれ、現世の安全と幸福を希つて前山寺が建られ、先祖をまつるに龍光院を建て名實共に信州屈指の城下町であつた

複雜な遺蹟

建門二年鹽田氏は武田信玄にせめとられ鹽田の庄は武田氏の基地となり……（諏澤氏氏名不詳鹽田の庄を治めたので遺跡等もいろ〳〵と複雜な形をしているのが多くあるが總じて西鹽田村はかつては、非常に構えの大きい一つの城であつた事はもろ〳〵の地名遺物等よりして推定される、戰國時代は血生臭い時代とばかりとはいわれず文化も發達したと考えられる。

現在は大体以上の通りでありますがわれ〳〵はこれを鄉土の未知を解明する「メス」として、歴史ある西鹽田村を見い出そう。

公報部

我が村を歩くの記 (一)

一志先生歴史調査に隨行して

黒坂周平

「別所へ行くことは無理でしようかねえ。」先生をお迎えして別所にお連れする途中こんな事をきかれた。「いやなる獨立な山城としか考えていなかつた之等の城が實は鹽田城の支城として重大な意味を持つていたものだということが先生の御調査によつてはつきり重要な位置を占めていたという事實もこれで愈々明白になつた次第である。

▽……△

野倉區の湯小路、荒井などという小字名も古い由緒を語るものとして見逃すことの出來ぬものだという、お宮を拜し、横道から寺屋敷に出て別所に戻つたが、途中「來て見ればやつぱりいゝ所だなあ」という誰やれの聲が、ぴつたりとその場にきかれる。

當ではまつて印象的であつた。一人の中學生が手帳をあるが、お宮でもありますか」「はあ、この澤をおりあ、この澤をおりて少し上つた所に氷澤神社というのがあります」「氷澤、珍らしい名ですね。その上の方に風穴がありませんか。」「ありますが。自然のものがかゞころぎやないんか。」「いゝえ人工のものが一つあります」「あゝそれから來た名だ、古い名ですよ。大昔その邊から自然氷をとつたものですね。別所が古い土地だということがこれでもわかりますよ。」粗末な道しるべ一つにもこうした見方が生れてくる。流石なものだ。

野倉は以前から先生が注目されていた場所であつて何時かは是非行つて見たいと云われていたが、思いがけなく最初の日に實地調査をして戴くことになつた。折惡しく村民運動會の當日だつたので部落一般の方の同行を戴けなかつた事は殘念だつたが、幸い留守警備中の消防の方々がいろ〳〵心配して下さつたので、略々豫定通りの踏査が出來て有難かつた。野倉での最大の收穫は何といつても、馬伏城と天狗山々頂の城の遺跡の史的位置づけだ。今まで我々が單に頑學の言に耳をかたむけていなかつた之等の城が實は鹽田城の支城として重大な意味を持つていたものだということが先生の御調査によつてはつきり重要な位置を占めていたという事實もこれで愈々明白になつた次第である。

▽……△

野倉區の湯小路、荒井などという小字名も古い由緒を語るものとして見逃すことの出來ぬものだという、お宮を拜し、横道から寺屋敷に出て別所に戻つたが、途中「來て見ればやつぱりいゝ所だなあ」という誰やれの聲が、ぴつたりとその場にきかれる。

當ではまつて印象的であつた。一人の中學生が手帳を

史蹟調査に参加して

東川多壽男

西鹽田村公民館主催の史蹟調査に、參加させていただきました事を、官澤村長さんはじめ役場當局の方々並に村民各位に厚く御禮申上げます。

一志先生は曩に佐久から出われた大會義仲の四天王の一人といわれた根ヶ井行親の居館趾を研究され、又延喜式に出ている、松本の植原牧の牧監廳の遺蹟を、發見された先生で現在長野縣として、此の方面の研究の第一人者であります小縣郡には、上田市史を、出された藤澤直枝先生があり、小縣郡史を編集された、武石の小山眞夫先生があつて、專ら鄕土の研究をされた。又長野から栗岩英治先生が時々みえて、新しい史眼をもつてこの方面の研究をされたが、惜しい事に、小山先生も藤澤先生も、栗岩先生も皆逝かれてしまつて小縣郡は全く大樹の影には大木は、育たない、雜草も茂らないというのが現在の在樣だと、いわれます。幸西鹽田には佐藤先生が居られて、西鹽田を中心とする、鄕土史の研究から動植物地質の研究までされて居ります。その佐藤先生の薫風を、うけられた方々が村に非常に多い、今回一志先生が來村されて、村の方々が大勢非常に熱心に調査に參加されたのは縣下でも珍らしいとまで言われて感心されたのも全く無理のない事だと考えられます。

▽……△

又、一志先生に同行された上伊那の富縣中學校長有賀先生は、信州の鎌倉時代の中心地だけあつて、西鹽田は實に史實に富んでいる、研究のしがいのある處で羨しいと、それだけに村のひとも熱心であり、此の方面の研究に理解もあることだと思われます。

▽……△

調査に參加された方々の中に、前村長の武田助左衛門氏黒坂重一郎氏、前助役の樋口勇氏、黒坂勝氏をはじめとし山極寛、武田市左衛門、樋口寄位、山極稔、市村儀市郎、吉澤豐、樋口袈裟義、吉澤政太郎、宮越文彌、竹内捨次、吉田信夫の諸氏みえ、其の他青年團、役場、學校關係の方々と、各部落の參加者がありました。今回東前山の黒坂周平先生が慶長十年の御檢見帳地名を基礎として再調査され黒坂助氏、別所役場の西島場一氏、上田第三中學校の五十嵐氏、佐久の明大卒業生の竹内氏等他町村關係の方々も非常に多く見受けられました。

▽……△

小縣郡史が改訂せられる折から、公民館事業の一つとして、この樣な計畫を實施せられた事は實に意義のある事と存じます。

これを機會に私達の住んでいる村の歷史を調査し、產業經濟、生活の基盤となつている、村の姿をはつきりと知りたいものであります。

◎北條館跡（盧田城趾）盧田城趾を最初に研究されたのは佐藤先生で其の研究結果を史蹟調査員藤澤直枝先生から、昭和十九年長野縣史蹟に指定されていま す。今回東前山の黒坂周平先生が慶長十年の御檢見帳地名を基礎として再調査され黒坂助氏を中心とする東前山鄕土研究の方々の力と、今回の一志先生の御指導とによつて、信濃中期鎌倉時代の城趾が、はつきりと浮びあがつたわけであります。尙この城趾については、東の備えとして東盧田石神の吉澤城趾を中心とする研究が必要だということであります。

（三面より）

この日先生の調査は或意味で一擧にしてこの闇の中に大きな光を投げかけたものと言い得よう。右に六百分の一の切圖（土地台帳原圖）を持ち左に古貫高帳古圖等の記錄や土地古老の言を參照しつゝ該博な地形、地質、氣候、土壤等の學問を使い分けられ乍ら、推定考察を進められて行く一志先生のあの獨特な研究方法は既に學界でも定評のある所それがこの日の調査でも十二分の偉力を發揮したわけである。

▽……△

「三百年ばかり前この邊に人壽坂という所があつた筈だが、今もありますか。」樋の口の上あたりから「あの邊にず坂などと言つている所ならありますが……」「あゝ、やつぱりありますか。それが保福寺を越し野倉を下つて手塚から前山に上り安曾岡を越して鎌倉へ向つていたもので寢ず坂一つまり、昔の不寢番、今の監視哨の居た所ですの學問を使い分けられ乍ら、道ばたで見はらしのよい場所の筈です。」それつというわけで、皆してそこへ行つて見ると、澤山から西前山への上り口、道の傍に小高い平の土地がある。成程、澤山道、野倉道、手塚道が一目に見える眺望のよい監視には絕好の場所だ。

▽……△

◎野倉村惣帳、野倉に天正十九年（約三六〇年前）の野倉村惣帳という、ふるい帳面が殘されています。この種の文書としては現在知られているものでは一番古いものでしよう當時の野倉には百姓四一戸としてあり、古い開墾地名が六七ヵ所あげられています。其の重なものをあげると、十二宮下、日向、番匠免、筵海道穴平、中村、東そね、宮わき瀧澤、長者畑、山神、のぞき

古來鎌倉街道という大切な道がこの邊を通つていたという傳承があるが、これで略々その位置もはつきりして來たわけで。恐らく國府松本から保福寺を越し野倉を下つて手塚から前山に上り安曾岡を越して鎌倉へ向つていたもので あろう。中禪寺、鹽野神社、龍光院、前山寺と重要な建物が皆その鳥居や大門をその道の上においてあることもこれでうなづけるのだ。

一同大きに納得し極樂石なんきん畑などの珍らしい土地を敎えられつゝ中禪寺に向う

（手塚の分は次號に書きます）

（上）藤原時代の面影を止める薬師堂

（下）五輪塔 約七百年前の墓（中禪寺にあり）

約千二百年前の建物

青年團の皆さんへ

過ぐる十月五日の美靈社祭典には村民運動會及家事でお忙しい處にもかゝわらず演藝を快よくお引受下され誠に有がとうございました。

紙上を持つて厚くお禮申上げます。

美靈社崇敬會長
遺族會一同

その後日譚

―バスは？―

七月下旬東京の本省に陳情に行つたがその後少しも話は進んでいない。

何故と云えば、千曲バスと上丸冨鐵で互に權利を主張し合い、兩社の妥協に待つのみ望はかけられている。

現在兩社の話合いは牛歩の如きながらも進められており何時の日かは必ず開通の見通しはあるわけだ。

本村としては已にとる手は全部とつてあり、開通を今やおそしとばかりに待つている大体來春頃は確實だろう！とは官澤村長さんの談である

―公報部―

お知らせ

第二期分の固定資產稅は〇になつてありますか

今月微收致します第二期分固定資產稅は七月に前借金として既に微收濟になつて居ります分を第二期分に充當いたしましたから皆樣のお手元には配布されました各書の通り差引欄は〇になつて居りますがもし數字が記入されてありますれば第二期分で御納入下さるようお願いいたします。

―役場稅務係―

中學校舍がいよ〳〵出來上ります

縣案の中學校々舍新築はいよいよ來年二月でき上ることになつて目下工事を急いでいる。今度の新校舍は五敎室で豫算二百萬圓である。

―公報部―

川西病院擴充される

御利用下さい

川西病院はすでに御承知の通り、今迄內外科を主にして皆樣に御利用を願つておりました譯ですが開院當時の主目的の通り產婦人科を今度新設することになりましたので、皆樣の御希望にそい得る事と存じます。

又產婦人科の外に、この地方に、比較的多い結核の治療（ツベルクリン及BCG）を未だ受けない方が相當ある譯ですが、腸パラ及結核の豫防注射を十一月中に再度實施致しますからその時は必ず受けて完了して下さい。

若し理由なくして豫防注射を受けない者は豫防接種法にもとずいて處罰されますから念のため書きそえておきます

―衛生係―

結核治療及外科の治療にも使用しておりますから何卒御利用願います。

―役場國保係―

村民の皆さん

最近國民健康保險で醫師に治療を受ける際、受診證をお持にならないで行かれる方が多い樣でありますが今後醫師にかゝる場合は必ず受診證をお持ち願います。

國保係

……◆……

狂犬病の豫防について今度狂犬病豫防法が施行せられ生後九十一日以上の犬は全部縣知事にその犬の登錄をする事になりました。

登錄の期日は十一月一日になつておりますから、犬を飼つております者は期日迄に必ず登錄を行つて下さい。

尙用紙及びその他細い事は役場內係へおたずね下さい。

……◎……

次に來る十月二十七日に狂犬豫防注射を行いますから、犬を飼つております方は、おわすれなく注射を受けさせて下さい。

―衛生係―

……◇……

豫防注射で本年中に行なわれますものは次の四種目でありますから子供をお持ちのお母さん方は、組長さんより通知を頂きましたら期日までに必ず豫防注射を受けて下さい

一、デフテリア
二、百日セキ
三、痘そう
四、發疹チフス

以上でありますが該當者につきましては後日組長さんを通じお知らせ致します。

發疹チフスの豫防注射の該當者は今の處未定でありますから決定次第お知らせします

本年五月實施いたしました腸チフスの豫防注射ときき頃行いました、結核の豫防注射（ツベルクリン及BCG）を未だ受けない方が相當ある譯ですが、腸パラ及結核の豫防注射を十一月中に再度實施致しますからその時は必ず受けて

前記以外の村內の古地名

（公報部員手帳より）

峯小屋、結小屋、根小屋、戰爭の時その妻子等をかくまつておく所で、盧田城の重要な一つのとりでである。

はざま

敵をふせぐ所

たけした（西前山宮原）館下と書き、館があつた下の意

矢の倉（馬場の上）

大昔からの言葉で、倉は凹だ所の意で、決して矢を藏した所でないとのこと。

檢田見（新町）

檢田見の檢はケ（稻の穗のみのりを云う）田見濕地を云う）の合つた語で水田でも良好な土地であつたとの意

反田

當時地割と云う事が行われた地（割とは前記參照）六十間四方に土地を區切り、その中に例へば田が二反歩あると二反田と云つた

十人區の地名の起り

現存する皇子社の皇子云うのは、熊野十二社から來ているのではないか、そうだとするとこゝの地名は十二が十人となまつて、こゝの地名となつたではなかろうか。

よく他方でもこんな例が澤山ある

たけはな（西前山矢の倉）館の端（はしのことをはじ若しくはなとなまることがある）の意

（未完）

農業普及事業と青少年指導に私はこう思う

K　K

農業普及事業は農家の自發的熱意をよび起して自主的に農業の改良と生活の改善を圖る事を目的とし居るが、此の事業は從來主として壯年層を對象として働きかけて來たのとは趣を異にし主婦や青少年によびかけて明かるい農村を作ろうとする所に大きな期待がかけられて居る。今迄の農業指導は主に經營主である壯年層のみ對象として行なわれて來たのが常であつて、未來の農村を背負つて立つ青少年の指導等は輕視されて居た。

一体農家は老人、壯年、青少年と凡ゆる段階を持ち然も男も女も含まれたものが家族として構成されて居るにもかゝわらず壯年の男子のみ指導の對象として居ただけでは明かるい農村生活は望めるはずはない。一つの物事の改良進歩も壯年、婦人、青少年と各層にわたつて働きかける事にイキポントがあるのではないか。

それに目を付けたのがアメリカであつて、先ず農村青少年を指導の對象とする爲に農村各地に青壯年の農事研究グループを作らせ、其の育成に主力を注いたのが發展して現在の四Hクラブと成り今や全世界に廣々取り入れられ立派な活動を見せて居る、青少年は鋭い感覺の持主であり理想をもち、自己の知性と環境に應じて何かしら自分の生活をより良くしようと云う強い信念を持つているので此の氣持を尊重し希望をもたらせ將來立派な農業經營者となる樣育成して行く事が農業の改良發展上最も大切であり且つ又効果的である。そこで青少年の知識慾と溫い友情等をもつて固く結ばれた同志のクラブ組織と育成助長し農業や家政についての自主的な研究實踐に導びいて行く事がやがて進歩的、科學的な經營主や主婦を作る事になる、それが農業普及事業のねらいである。

我が村にも青少年の自主的な要望によつて四Hクラブが發足した場合は村民各位の絶大なる御協力を望大でやみません。

公民館では一年の收穫を記念する爲、農藝品評會と文化展覽會とを併せたものを、產業文化祭として村の皆樣をお招きする計畫を進めている。

◇……◇

會場は、皆樣の胸に收穫の喜びと、文化の灯を点じきつと喜びの陶醉境に誘うことが出來よう。

時　十一月十八、十九日

所　西塩田中學校

內容……農藝品評会、農藝參考品展、纖維加工品展、生活合理化展、村內文化品展バザー

公民館の產業文化祭おらが收穫祝として

◎皆樣に出品願いたいもの

出品規定

◎穀菽類
玄米
籾
大小豆　各二合

◎果菜類
南瓜その他　一ケ

◎葉菜類
白菜　二株
野澤菜
小松菜
体菜
葱　各十株

大小麥
サヽゲ
その他

◎果樹類
リンゴ
ナシ　三ケ
柿　五ケ
クリ、クルミ　十ケ

ホーレン草　十株
甘藍　一株

◎根菜類
人蔘
牛蒡
地大根
玉葱
馬鈴薯　各五本

長大根　三本
長芋
手芋　二本
里芋　一株
落花生　三株
甘藷　一株

◎加工品
わらじ　一足
ぞうり　一足
機械繩
手ない繩　三十ヒロ
叺　一枚（返却）

◎種苗（返却）
各種子　五勺—一合
果樹苗　三本
桑苗　五本

◎特殊換金作物
ミブヨモギ、椎茸、ウイキョウ、コンニヤク玉

◎花卉類

說論　新生日本の鼓動

眺眞氣

終戰以來五年、日本デモクラシーは生長しつゝあるだろうか？「新生日本」は誕生しつゝあるだろうか？、吾々は何びとを問わずイエスと答え得る根據の例を擧げる事は不可能であろう。從つて吾々は卒直に「日本民主化の途近からず」と斷定せざるを得ない。この樣な中から吾々は斯く考える、——古き傳統が悉く亡び去つた後、新生日本は誕生する——（學術的に古きもの自体の中の矛盾が新生の芽生えとなつて發展すると云う判斷でなしに傳統の意に留意願い度い）それは決して外觀ではない、近代的な裝いをしたパーマネントとハイヒールの假裝行列の中に「新生日本の鼓動を感ずる事は出來ないであろう、なぜならば一たび精神解剖のメスに依つて切開された頭の中には何んにも知らない箱入娘とザアマス言葉の外に何ものをも發見できないからである。吾々はむしろ知性に輝く高き教養が苛酷な現實の犧牲にうちのめされ肉体は最早女性の感覺すら失い花明柳暗の巷を餓飢道の如くさまよい歩く彼のパン／＼（パンパンだけでは何んの意味もないが社會に對する政治的貧困と女性解放の前提障害たる男性の無理解に身を以つて抗議している處に重要な意義をもつている）の中にこそ「新生日本」の息吹を感ずることが出來るであろう。又、吾々は讀者の何んたるかを知らず、人間の生きる意義に對して、少しの疑問をも感ぜず（人生觀の諸問題に關する論究）そこには勿論思想も哲學もない、唯盲目的に「働く」以外に何ものもないと言つた所謂、會ての農村模範青年やアプレゲール的なモダンボーイの中には何んの興味も希望も持つことは出來ないであろう。吾々はむしろ血に飢えた狼の如く知識慾に燃え、政治経済、社會、文化等の研究を通じ自己の位置を認識しようと努め、又自ら何を求むべきか？　何をなすべきか？　等日夜煩悶と研究の旁ら洗うが如き赤貧と闘う青年の中にこそ「新生日本」の原動力に接することが出來るであろう。——「與えられた民主々義と日本人自らが獲得した民主々義との差的空間が終戰以來の大きな混亂を生んでいるとするならば、吾々はこの空間を滿さねばならない。それが當面に於ける吾々の責任と任務ではあるまいか」

吾々は又、敢えて宗教を否定しない。然し乍ら大堂茄藍の中から流れ來る彼の讀經の中には最早覺醒された知生を誘導する宗教哲學の存在意義を認める理には行かない「新生日本の宗教」！　それは新しき知性が求めて遂に得られない眞の人間像を措き得る偉大なる哲學でなければならぬであろう。

以上は單なる一例に過ぎず且又、果して吾々がこの樣な中に「新生日本」の鼓動を感ずる事の成否は勿論、未來の現實が立證すべき一つの豫言に過ぎぬであらうが、その的中の正確さはほぼ確信をもつて言いうるであらう何んとなればこれは單なる推論ではなく過去に於ける經驗批判の中にその理論的根據を有するからに外ならない

感激の陸上競技會

中三　佐藤仁一郎

絶好の運動日和に惠まれた我西鹽田中學校々庭でかねてから待ちこがれていた第二回乙組支會陸上競技會がくりひろげられた。開會式が終つてまず第一のゲーム女子六〇米豫選が火ぶたを切つておとされ。整然とスタートに並ぶ選手達、この人達の心はどうであろう。私などは自分が走るのではなくても何だか胸に迫る思いがした。「ドーン」という出發の合圖と同時にくずれるように走り出す選手「勝つてくれますように」と思いながら走り行く姿に目を注いだ。走者は一齊にゴールへ飛び込で行くそのうちに、「一着〇〇さん」「二着〇〇さん」と放送されるそのたび毎に「ワー」「ワー」とかん高い喜びの聲がわき起る。時々我が校の應援歌が選手の意氣を讃えるかのように校庭一面にひゞきわたる。

一ゲーム毎に他校を引きはなしてふえて行く我校の得点得点放送を聞くたびに嬉しさで胸がわく／＼した。十一時五十分頃から晝休みとなつた瀧澤、宮澤君と大池の士手へ行つて青々とした芝生に腰を掛午前の競技の結果などを話し合いながら晝食をすませた。午後の競技もまた男子高跳から熱戰が續けられた。我校の小池君好調子で第一位、一ゲーム毎に我校はます／＼好成績になつて來た。東、中鹽田は五十点代というのに我校はその倍の百点に近ずこうとしている。もう勝敗はすでにきまつたようなものである應援歌は前にもまして元氣よくひゞきわたる。先生方のお顏も滿足そうに見えた。

もう競技も終りに近ずいて男子八百米リレーを殘すのみとなつた。これは一位の東鹽田が反則をし除外された爲二位の我が校が一位を得た。選手の人達の努力によつて總得点百十二点を取り二位の東鹽田を四十四点リードして斷然優勝した。これもみんな選手の人達の涙ぐましい努力のたまものだ。我西中は第一回、第二回競技會において連續優勝をかち得たのである。喜びに滿ちあふれた應援歌の聲は夕日をあびる校庭にたからかにひびきわたつた。

夕闇迫る校庭に、選手をたたえる應援歌は、あだりにこだまして若人の眼には感激の涙が、いつまでも／＼輝いていた。各校の總得点次の通り

第一位西鹽田　一一二点
第二位東鹽田　六八点
第三位中鹽田　六三点
第四位別所　二六点

尙二十三日は郡競技會が市營グランドで開かれるので是非優秀の成績を得たいものと、選手一同大いに張り切つて練習を續けている次第、御期待下さい

本年は當校グランドが擴張され正規のトラックがとれると言うので、四ケ村の第二回陸上競技會が當校々庭で開催された。

雲一つない澄み切つた秋空のもとに繰り廣けられた競技は相次ぐ熱戰を展開、白熱肉を躍らせ、殊に吾が校の選手は終始敢闘、斷然他を引き離し一三種目中半數以上の七種目優勝、總得点一一二点の大量得点を克ち得て、二年連續優勝の野望は遂げられたのである

西塩田中學校優勝

乙組支会

第二回陸上競技會

優勝のよろこび

中三　小林英子

今年度の運動は、七月にはバレーの支會大會があるので四月以來毎日練習を重ね、夏の陽のかん／＼と照りつける青空の下で、先生の御指導のもとに、懸命に勵んだ汗の結晶と學校全体の皆さんの心からなる應援のお蔭で、優勝のよろこびを克ち得た、それから間もなく、陸上競技會があるので、クラスマツチを持ち各クラスとも選手はクラスの名譽にかけてよく戰い、遂に三年一組優勝した。

その後學校選手として選ばれた私達は又も苦しい毎日の練習を重ねた。私は始めに心を強く打たれた。それは先生のお話の中で「スポーツは、ただ運動をするのでなく、人間の精神をねりきたえるものである」と言われた言葉だ、私達は時折り弱い心に打ち負かされそうになりながら齒を喰いしばり頑張りつつ來た。いよ／＼私達の今迄の全てを發揮すべき絶好の機會がめぐつて來た。雲一つない秋晴れの空のもとに擴張された校庭には百米の直線コースが鮮明に畫かれている「よしこの大きな立派な庭で思う存分力の限りをつくして戰い今迄の先生方の御恩。村の方々の御恩に報いよう」私達の心は固く／＼結ばれた。全種目にわたつて私達は本當に力のあらん限りをつくして戰つた。心も身体もぐた／＼に疲れた。成績の發表「西鹽田の總得点數一一二點、東鹽田六八點」と聞いて西鹽田が半數以上の點をとつたことを知り私はとび上る程嬉しかつた。先生方も嬉しさのあまり微笑を浮べていた。今迄私達が汗みどろになつて勵で來た練習のせいかが私達選手一同も報いられたのである。愛情のこもつた全生徒の皆さんの應援の歌聲にかこまれた時頭が自然にたれて、何とも言われないありがたさを感じまぶたがあつくなり頭を下げたまゝ暫く上げる事が出來なかつた。生れて始めてのこの感激にめぐまれた私達の心には、強く深く刻み込まれて何時迄も何時迄も想い出となつて殘ることであろう。

西塩田公報　（昭和24年7月27日 第三種郵便物認可）　第42.43合併號

◎華道大會

九月十九日別所溫泉綠屋旅館において順天古流の受講者が集り生花大會が盛大に開催された野倉青年團からも多數出席された。

◎秋祭り

九月二十五日野倉の神社も國家より拂下となりて其の報告祭と秋祭が行われた。尙當日は獅子の古舞を無くさない爲との區議會の結果三頭獅子舞、さゝら踊が盛大に擧行された。

◎幻灯會

十月三日野倉公會所で公民館主催による青少年不良化防止に重點を置く幻灯會が開催。

◎第二回村民運動會

晴天に惠まれた九月三十日計畫通りの運動會が開かれた。當日成績次の通り

部落得点及び順位

一位　手塚　一四七、五點
二位　東前山　一四三、五点
三位　新町　一三一、〇点
四位　西前山　一一一、〇点
五位　山田　一一〇、〇点
六位　増島　一〇五、〇点
七位　十人　八五、五点
八位　野倉　七九、五点

婦人層の三組に分れて十等まで入賞、夕闇せまる坂道を、賞品を抱いてニコニコ歸る人を迎つて試合を閉じた。

倘團体競技では網引一位東前山、二位手塚、三位西前山、野倉旗揚げ一位山田、二位増島、三位西前山、野倉お好み一位東前山、二位西前山、三位十人

◎西前山の卓球

十月五日の祭典は、美靈社十日は校庭運動會で駄目、仕方なく八日にくり上げ?て、今秋新調した卓球台の披露を兼ねて區民全部の第二回卓球大會を行う　終日熱戰に熱戰をつづけ落ちる日の早い太陽が入つても續けられた。

成績は

組合對抗一位馬場、二位中原、三位惣門、四位宮原の順

又個人試合は、男子、女子(若)

一位　手塚　一四七、五點
二位　東前山　一四三、五点
三位　新町　一三一、〇点
四位　西前山　一一一、〇点
五位　山田　一一〇、〇点
六位　増島　一〇五、〇点
七位　十人　八五、五点
八位　野倉　七九、五点

ツクトピ村の

家庭欄

◎柿酢の作り方

折角結實した柿が今頃になりポタ〳〵と落ちもつたいないのでこれを利用して酢を作つてみましよう。づくしを壜或はかめの中に入れて蓋をきつちりして屋の入らないようにしておきます。一ケ月もたちますと柿から水分が出、上の方からだん〳〵すんできます、それを布でこして壜に入れて置きますと下へおりが沈澱しますのでもう一度布でこしますと、とても甘もつくりしたおいしい酢がとれます。柿取りの頃の甘いすくしでこしらえますと尙更おいしいものがとれます。

◎衣類の虫干

そろ〳〵虫干の季節が參ります。今から心用意し必ず實行致しましよう。虫干の時期は十一月上旬から中旬にかけて行うが最も適當と思われます。干すに當りまして次の事柄に御注意下さい。

1、晴天續きの空氣の乾燥している日を選ぶ。
2、室内に細紐を張り廻して衣類をかける。
3、風通しの良い場所で日光の直射をさけ裏返しにしてさらす。
4、午前十時―午後三時頃までとする。
5、容器も虫干する。
6、取り入れる時期を遲れぬ樣にする。
7、容器内に入れる時はブラシをかけ、アイロンをかけて塵や害虫の卵を落し大きく疊んで納めます

―婦人會―



文藝

あづまの歌會

＝松月選＝

醫學　醫學典　豐
家庭　母の慈　棕
農業　映畫入門
世界　樂サのピ
音樂　マクス　子供たち
小英雄　トスト
ガダルカナル　門
風　知　草　三
石　川　達　(12)
藤村全集　姉
宗方　われざる
救歌　の作り
俳句　方
カラマーゾフの兄弟(1)　ドエフスキイ(譯)
全　(2)　川正夫
全　(3)　全
きけわだつみのこえ　日本戰
ひめゆりの塔　歿
師友　おばさん　日本何處へ行つた　生活をしたかつた　わだつみの　話花公　術木作り　の水書

船　白い
こがひの　歌
あわきカ哀
アメ浩
全　全
全　全

圖書の部

書名	著作名
純粹理性の批判	カント
世界觀	ダイジエスト・シリズ
私の歩み	岸本昌雄
人類と環境の歷史	安倍能成
原子のなぞをとく	林　克也
天文と宇宙	S・ヘデン　地下馬
子供の遊ぶ科學	荒木俊馬
地球の傳記	原田三夫
四季の星座	G・ガモフ俊
科學教室(中)(下)	荒木俊馬
全　結婚と戀愛の歷史	G・S・クレイグ
祖國を追われた十三人	全　赤松啓介
家庭の法律百科	ルイス・フイツシヤー
婦人と教養	穗積重遠
親と教師に語る	讀本
やさしい心理學の話	ホーマー・レイン
若き人達へ	友田不二男
エチケツトの典	天野貞祐
幼兒心理學	ノアエリ・ボイキン
若性女識の心理	山木俊夫
性知識のあたえかた	全　たカリ
出産と育兒	全　會社
結婚と産	醫學之友社
出　書	森主婦之友社

公民館文化部より

書籍レコードを沢山購入いたしました皆樣の御利用をお待ちしております

レコードの部

管絃樂	別れのワルツ
全	アニーローリー
全	春の聲
全	郭公ワルツ
全	レナータ
全	ラ・ロシータ
全	ラ・クンパルシーター
全	ラ・マツルカ天港
全	美しの青い空
全	私の赤いネープ
全	赤とんぼ
全	波濤を越えて
全	ベルシヤ行進曲
全	ベルはーる行進曲
全	海ボカ行進曲
〃	舊
全	悲しき口笛
全	長崎の鐘
全	希望の道
全	花青いのよ月
全	別れの夕
全	買物
全	進曲
全	行進曲
全	行進曲
全	進曲
全	行進曲
全	行進曲
全	行

西塩田公報

第４４４號

発行所　西塩田村公民館
長野縣小縣郡西塩田村
発行人　宮澤喜之
編集人　玉井榮利
長野縣上田市横町
印刷所　博榮社印刷所
印刷人

座談會

公民館運營一年の回顧、反省を……

關係者によつて

公民館生れて約三年その間良い村、良い人になるため相當の努力はされて來たのですが、特に今年は、柏原、中野兩優良公民館を觀察し、本村公民館の發展の上に貴重な一頁を加えつゝ明日への希望を寄せ、數々の事業面に反省と思い出を殘しつゝ本年度も終りに近づいて來ました。

十一月十一日、公民館の運營につき、又その他關係事項全般について關係者の方々にお寄願いし、今後の發展に資すべく座談會を催しました。

館長不在のため荻原副館長が館長代理となつて司會をする。

○今年も終に近づいて來ましたが、今晩は一年を振り返つて見て頂き、明日への原動力として行き度い。

初めに關係が深い公報から御意見をお出し願い度い。先づ部長の方から思い當つた事をお話し願います。

○青年團で發行していた時報から、公民館の公報となつて最初の年で、何も見當がつかず、皆さんの御滿足の行くものが出來なかつたことは遺憾に思います。信條としては農村の新聞であるので、つとめて農事關係の原稿を集めました。それも基本線を行くべく農業普及技術員の東川さんには毎月原稿をお願いしており尚今までとかく紙面から遠かつた學校關係の記事も多く出し、教育に少しでも關心を持つて頂くことに努めました。

私達だけでは分らぬことが澤山あると思われますから、皆さんの御意見をお聞きして今後一層よりよい公報にして行きたいと思います。

公報は村の人達に讀まれていないか？

○公報につき部長さんより御意見ありましたのですが公報の發展につき御發言願います

○公報につき私も部員でありこの方面に關係して來たのですが技術的には尻上りによく出來て居り内容の深さ淺さは別として今度の公報はよくなつたと思います、年々編集して頂く人々が變る點で無理の中より向上して居る點よかつた點としてそんな點を上げてみました。

○日を追つてよくなつて來ている、公報の編集人員が變つて來ているから御苦勞である

○大分苦心してよくやつて頂いて來たと思いますが公報は公民館の機關紙であつて機關紙だけを切りはなしてうまくやつて行く事は難しい。

○卒直に言うと金を出して迄買つて讀むと言う樣な人があるですか、私は買つて迄讀む氣にはなりませんね。結構だよい新聞だと思つておられる皆さんにお聞きしたいものです。

○見る人と人により違うと思う。片方に金をおき片方に新聞をおき天秤をかけると言う風に考えられない、お互に村に思いますに努めましたが、記事につき深く知りつくしてのせる樣今後まかしい、我々としては金を出して見てもいゝと思う。

○家庭の主婦として申し上げるのですが時報の時より公報になつてからの方が來るのが待遠しい位です。

○待遠しいまでに言われましたがそれは役員が故に無意識的な責任感より讀み、或程度必要にせまられて讀む、又村歩はして居ない。將來の見透しをつけて毎年々々同じ樣な批判をして行き此の樣な新聞はつぶれて終う運命を持つて居ると思う。焦点がないから進み解放されると云うことはいけない。

編集上に左右は拔きにしてよくみてとるべきではないかと云う考えは絶對捨てるべきだ。

公報は村の機關紙である事を研究して頂きたい。

○徒らに自分達より尻込する事はいけない名を出しておけば其の人の責任であるから公報の責任ではない、正しい事は正しい事と主張し合う事は公報が作り出して行かなければならねと思う。

○何が正しいと言う事になるとそれが難かしい。

○あたりさわりのないと云うことを先程申されましたが、あなたの云われるのは、先日あなたの出した原稿をとらないために云われることゝ思う。

新聞には、新聞準則が十ヶ條あり、それに觸れる時は、筆者はもとより、發行人編集人全部責任を負わなくてはならない。

特にあなたの出された原稿はその一部に新聞準則に違反する所があつた筈だ。

内容は如何にすべきか

○安くするかしないかと言う問題より内容をよくする方がいゝと思います。

○公報自体の價値を矢張り何うしたものでなければいけないかと言う事が變つた觀点から見るのも良いと思います。

○公報が獨創性であるからの悩むことがある、若しエロ本であればミイちやんハアちやんが喜ぶのであるが智識級の人は喜ばない學校へ出て居る人智識者又、皆がよく見る樣にするにはあれだけの紙面では無理ですね。

○公民館の性格自体がほやけて居るから公報もほやけている、新聞には黨派制がつきものであり改革の仕方も幾通りもあるが日常の面にぴつたりしたものがなかつたね。編集部の人が非常に苦勞されて居る事も村の人が解らなければならないが、記事につき深く知りつくしてのせる樣今後ます〳〵必要であると思う。

○身近にして内容の充實を計り度いです。

○折角出されて居るものであるから皆に讀んで頂き度い青年團等の人でも讀んで居ないと事を聞きどうにかしなければならないと思いました。

○ふところの暖まる樣な事を書いてあれば自然に讀む樣になる。

○難しい言葉を使い過ぎてあると思う。平がなを使つても良い悪いは内容如何によりわかる。青年團の時報につき進歩して來たかと言うに進歩はして居ない。將來の見透しをつけて毎年々々同じ樣な批判をして行き此の樣な新聞はつぶれて終う運命を持つて居ると思う。焦点がないから進

出席者（順不同）
荻原文男　竹内つゆ　吉野和美　山極のぶ子　中井袈裟雄　瀧澤幸三　鷲原徳美　下義忠　竹内大庭直人　重田勝人　田村道徳
外編集員

圖書を多く買つて各部落に備えたらどうか

●圖書について何か有りましたらお聞かせ願います。

○取りあえず一應文化的な水準で必然的に書籍購入されたが、良書を如何にして流し込むかと言う事は如何に讀みよく安直に讀めるかと言う事を研究していただき度いと思います。

○どういう樣にしたなら讀書をするかと皆さんの意見をお聞きしたいと思いますね。興味のあるお話しをしてから、二三年にはうまくゆく事は難しいが我々自身がうまくやつて行きたいと思つています。

○本の内容をよく知りあまり難しいものを買つても低いのを買つても困るし書籍の選擇も必要だと思う。

○婦人會の方では何んな本がよいか等と言つても註文がなかつたので文化部に任せて買つて頂きました。

○書籍の事につき考えを持つて居るのですが、公民館で特に普及の低俗な雜誌又より高讀書する餘暇を生み出す樣な書物をとなれば問題となつて來るのは購讀する人々、公民館の中にある廣い範圍の中で公民館のよい本が來たとしても實際本を讀む人々又我々の讀みたい本を公民館まで來て借りて行く等出足がにぶる事等多數の人々に呼びかけ研究したいと思います。

○貸出し方法を考え村内全部を網羅して本を買い自分一人だけのものでないから皆の意見を聞き、巡廻箱を用意して實行して頂き度いものです。

○生活の方を擔當する主婦というものが特に見ていただかなければならないと思う。又讀書する餘暇を生み出す樣な書物をとなれば難しいが高い敎養を得る關係より讀書は必要であつて先程の巡廻箱等で公民館のよい本が來たとしても實際本を讀む人々又我々の讀みたい本を公民館まで來て借りて行く等出足がにぶる事等多數の人々に呼びかけ研究したいと思います。

分館は是非作りたい！

公民館の機構について

○公民館活動について御發言お願いします。

○公民館長さん自体が運營につきどう思われておられるか？

○座談會等も時々必要であり回數を多くすれば意見も多く出る事になり各部落の人の意見も聞き分館の問題等も考えられるのは、先日あなたの出した原稿をとらないために云われることゝ思う。

新聞には、新聞準則が十ヶ條あり、それに觸れる時は、筆者はもとより、發行人編集人全部責任を負わなくてはならない。

特にあなたの出された原稿はその一部に新聞準則に違反する所があつた筈だ。

○公民館より青年團がぬけたり時公民館の活動がなくなると分館を作る事は必要だと思います。

○公民館より青年團がぬけたり時公民館の活動がなくなると思う事なき修養團体でなく村政を知るつぼやつていただきたいと思う。

○公民館は各團体にとらわれず各部員が懸命にやつていただきたい。

○何にもかも薄つぺらにやりたがるから變なものになつて終う風潮をこの性質についても大根、人參等の品を見せるよりも經營の數字的なものを付加えてすれば效果的だと思う。技術的なものは經營科學的に今の時代迄にこぎつける事が大切でないか。

○生活を如何にして高めるかと言う事は公民館運動をするにより離關な事と思う。

○農村は苛酷な勞働から開放し餘裕な時間を生み出す樣に

しなければならないですね。

○文化に對する認識は深まつて來ている。それは以前は映畫や劇等が文化であると思つていた樣であつたが現在では一般の水準が高まつている。

○公民館の機構につきあまり一般の人にも理解されていないが、その点連絡強調して行く必要があると共に、性格を明らかに組織の上に表わして行く決定權を持つた執行機關が必要であると思う。

○まだ〳〵話はしつくせないがありますから、今後の選擧に關しての意見を聞き度いと思います。

教育委選擧

紅一点の岡本イサヲ
六二四票獲得

農繁のため投票率六〇
五割八分七厘の成績

敎育委員の選擧は衆參議員選と異り各候補者の選擧運動も低調の中に、去る十一月十日午前七時村内四投票所の門を一勢に開き投票を開始した

折柄の寒氣と農繁とに依り棄權者も豫想されていたが前回の參院選擧（五月四日）よりも投票の出足はにぶく各投票所は閉散としていた。

第一投票所は六一、六％の投票率で最高となり、第四投票所の五〇、七％が最低となつていた。

別表の通り候補者の得票數中岡本候補の紅一点が總投票數の四割一分七厘を獲得し又池上候補は一割三分四厘、宮澤候補は一割七分一厘を（何れも本村の總投票數に對し）得た、又岡本候補の獲得した數は婦人投票數の七割九分九厘に相當している。

選擧は我々の良き代表を選ぶものであるにも拘らず開票の結果二二票の無効投票を見るに至つた事は誠に遺憾であります。

次に皆樣の御參考までに近村の投票率をお知せします。

中塩田　八二、八％
東驛田　九一、二％
別所　八四、四％

であり郡下の最高は西内の九九、五％で、最底が本村の五八、七％であります

小縣郡下の平均投票率は八三、一％で縣下では第七位でありました

一公報部員

我々の濟き一票が政治に敎育に直接結びついているのでありますから、今後の選擧には正しい批判に基ずいて正しい投票をしたいものであります。

◎各候補者得票數

佐々木藤之助　五六票
松島　鑑　一一九
高山　潔　六〇
岡本イサヲ　六二四
宮澤佐源治　二五七
池上隆祐　二〇二
菊地謙一　一五九
計　一、四七七

投票者集計表

投票所	第一投票所			第二投票所			第三投票所			第四投票所			合計		
選擧當日有權者數	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
投票者數	二四三	二七四	五一七	二〇五	二三一	四三六	二〇五	二三一	四三六	二〇五	二三一	四三六	八三四	九五九	一七九三
棄權者數	二四三	二七四	五一七	二〇五	二三一	四三六	二〇五	二三一	四三六	二〇五	二三一	四三六	八三四	九五九	一七九三

一、初めに

先月號の本公報にいろ〳〵記載されていましたように、公民館の御配慮によつて遠路はるばる御來村下さつた一志先生は、あんなに澤山の有志方々と共に、三日間に亘つて村内部落を親しく見てお歩きになりました。主として鹽田北條氏の史跡史料を中心に其の外、各部落の神社佛閣を始め、新舊の地名、條里遺跡、聚落の分布發達狀態、貯水池通水路、石器土器古墳墓石、古文書古記錄、民風民俗等各方面から綜合的に調査されて其の結果についても先月號にありましたように、内容整然たる御講演を長時間に亘り非常な熱意を以つてなされました。私達同行又は聽講者は今もなお其の感激はあらたであります。私も皆さんと一しよに三日二晩も先生のおともをして直接に御指導を賜わり從來鄕土誌上の不可解の問題もすら〳〵と解決されましたことは、まことにありがたい極みで、敬服の外はありませんでした。

……△……▽……

改めて申上ぐる迄もなく先生は永年にわたり本縣内の史跡史料の權威、第一人者であり雜誌「信濃」の主幹として全縣下斯界の中心指導者として大活躍なされて居られます。平生私は「信濃」を通じて御指導を願いながら御慕い申しておりました所、今回は直接に御指導をたまわりこんなに御親しくすることはありません。皆さんと共に感謝にみちておりました。

二、文化遺産を見直しましょう

『伯樂一たび冀北の野を過ぐれば馬群遂に空し。』とか。漢退之の文章にありますように、名伯樂が通過した後には其の蹤跡の明によつて、一疋一志先生を煩わして、鋭意鄕土の調査研究に着手されたことは、まことに時宜を得た喜ばしい限りであります。

この頃も黒坂勝さんと、山極通敏さんとも話し合つたことがありましたが、村内皆さんの中にも先生の御來村を契機として公民館を中心に具体的な鄕土誌研究の進路をもとめ鄕土の古文化探究に勁々たる意圖の動いて居る方が多いではなからうかと思います。

……△……▽……

皆さんも御承知の通り本村は古くから非常な熱意をもつて進めておられますから、本紙上にも折々記事が伺われますに、名伯樂が通過した後には其の蹤跡の明によつて、一疋一志先生を煩わして、鋭意鄕土の調査研究に着手されたことは、まことに時宜を得た喜ばしい限りであります。

この頃も黒坂勝さんと、山極通敏さんとも話し合つたことがありましたが、村内皆さんの中にも先生の御來村を契機として公民館を中心に具体的な鄕土誌研究の進路をもとめ鄕土の古文化探究に勁々たる意圖の動いて居る方が多いではなからうかと思います。

……△……▽……

今春以來、黒坂周平さんや東川多壽男さんは、一志先生の御指導のもとに中鹽田や西鹽田の調査研究を新しい角度から非常な熱意をもつて進めておられますから、本紙上にも折々記事が伺われますに、名伯樂が通過した後には其の蹤跡の明によつて、一疋一志先生を煩わして、鋭意鄕土の調査研究に着手されたことは、まことに時宜を得た喜ばしい限りであります。

この頃も黒坂勝さんと、山極通敏さんとも話し合つたことがありましたが、村内皆さんの中にも先生の御來村を契機として公民館を中心に具体的な鄕土誌研究の進路をもとめ鄕土の古文化探究に勁々たる意圖の動いて居る方が多いではなからうかと思います。

……△……▽……

今春以來、黒坂周平さんや東川多壽男さんは、一志先生の御指導のもとに中鹽田や西鹽田の調査研究を新しい角度

三、文化財は是非共大切に保護を

一志先生は『信濃』の中にも、今回の御講演談話の中にも、本村の各種の文化遺産について、あの通り激賞されておられました。黒坂さんや東川さんもいろ〳〵本紙上で提唱されて強調して下さいました通り、吾が鄕土には（縣も含む）美術的文化財がなか〳〵澤山あります。いささか蛇足の感もないでもありませんが、鄕土に於けるそうした方面を少しく書いて見ます。

今年五月、文化財保護法が制定されて國家としても、所謂國寶重要美術品は特に從來より、より以上保護を受けることになつたことは、喜ばしいことでありますが、今迄私達一般民衆がこれに對する認識が極めて薄かつたうらみが舞われず戰災を免れたことを偶然の佛陀のおかげだと思つて容忽の佛前に終戰後以來、ロ先き許りでは申し合いますが術の研究者ウオナー博士が日本の貴重な古建築物の破壞を惜しんで米國陸軍省に建議をした結果であつたことは終戰後始めてはつきりしたことで法隆寺などは特に大心配してはゐ金閣寺が全燒して仕舞つた國寶、否世界寶とも云う可き貴重な文化財が、次ぎ次ぎと燒失したことは、殘念至極であります。この天災が一面反動的に民心を刺激して世界寶法隆寺金堂と壁畫もむざ〳〵電氣布團か何かの不注意であの始末です。責任者問題で戸や角さんでも、無益な後のまつりです。

……△……▽……

特權階級の人によつて專有物視された觀がある『たからもの』を我々民衆の手に一心に一取り戻して保護いたしたいものです。政治ばかりが民主的ではありません。

四、この地方のたからものは

善光寺様があるからでもあるまいが、吾が長野縣は奈良京都を除いては全國的にも珍しい澤山の國寶宗教文化財の御藏納だそうです。しかもその中には吾國佛教美術の上に重要な地位を持つ優秀のものが少くありません。何等かの由來する所があるに違いでしようが、わが鄕土附近にもたくさん國寶重美があつまつております。とりわけわが西鹽田の如く一ケ村に三点も四点も存在することは特例ではありましようが、全國から見ても中心都市からこんなに遠い田舎の優秀の國寶種美がある所は珍しいことだそうです。

御參考や見學の御參考までに比較的近いものを擧げて見ましよう。

……△……▽……

まず手近な村内から前山寺の塔婆、中禪寺の藥師堂、藥師如來像、神將像の四点、お隣の別所村では、安樂寺の日本全國唯一珍奇の八角四重塔（又は三重塔）、惟心和尚、惠仁和尚の木像、（其の一つは現在東京博物館に借りられている）常樂寺の多寶塔、德川家康自筆の日課念佛、有賀常近筆の繪馬、下之鄕長福寺信濃夢殿内の觀世音菩薩像、浦里村當鄕の大法寺の三重塔婆（見返塔）十一面觀音像、普賢菩薩像、東内村の虛空藏堂、上田市小林尚一氏藏阿彌陀如來像、神川村圓分寺塔婆など（他郡内の近接所では北佐久布引觀音の宮殿更級上山田町の智識寺本堂、十一面觀音像、稻荷山町長雲寺の愛染明王像、中津村蓮香寺の子安觀神像、更府村觀音寺の十一面觀音像、塩科郡では西條村淸水寺の千手觀音像（優秀作で特に有名）觀世音菩薩像、地藏菩薩像。

一寸古い話になりますが、終戰直後の昭和二十一年十月の初旬のこと、日本古建築物見學の目的ではるばる米國から來訪した二十二三歳の青年がありました、ギヤラガー氏で、日本語に熟達しあのやかましい建築學上の專門的術語までですから、何かのお序でもありの十一面觀音像、塩科郡では西條村淸水寺の千手觀音像（優秀作で特に有名）觀世音菩薩像、地藏菩薩像。

五、アメリカから國寶を見に來た青年、ギヤラガー氏

人でもなく單に東洋建築の研究者ださうですが、まことにおだやかないかにも學究に燃える謙虛な態度の青年で、日本語に熟達しあのやかましい建築學上の專門的術語までですから、何かのお序でもありの十一面觀音像、塩科郡では西條村淸水寺の千手觀音像（優秀作で特に有名）觀世音菩薩像、地藏菩薩像。

昨年の春、長野市には平和博覽會がでかでかと開催されて隨分賑かでしたが、其の時の一會場として宗教館がありましたが、其の時いとあたゝかみとをあらしめてはおりませんか。

期間中よびものの一つで評判がよかつたそうでありました。

あの會場内には縣内國寶中の優秀佛像の實物、あの東日本第一の優秀作を以て知られている淸水寺の千手觀音をはじめ、大小十五軀が陳列安置されていましたが、とりわけ吾が中禪寺の藥師如來像が斷然優秀作として特に具眼者の目を奪つたと見え、其の前に永く足を止めたものが多かつたことは、傍に居た私をして内心密かに誇りを感せしめました。

……△……▽……

今までも私は幾度びか參拜拜見いたしましたがこの時の位美しく、ありがたく崇高につかり日本語で應答したそうです。中禪寺の坂部さんはなお御承知でありましようが、

……△……▽……

ジープに乘るにも案内の人も注意のもとに苦心の結果たゞ感慨に席をゆづり、自分は勿論であります。

六、平和博覽會宗教館で輝いた藥師如來の話

昨年の春、長野市には平和博覽會がでかでかと開催されて隨分賑かでしたが、其の時の一會場として宗教館がありましたが、其の時いとあたゝかみとをあらしめてはおりませんか。

期間中よびものの一つで評判がよかつたそうでありました。

あの會場内には縣内國寶中の優秀佛像の實物、あの東日本第一の優秀作を以て知られている淸水寺の千手觀音をはじめ、大小十五軀が陳列安置されていましたが、とりわけ吾が中禪寺の藥師如來像が斷然優秀作として特に具眼者の目を奪つたと見え、其の前に永く足を止めたものが多かつたことは、傍に居た私をして内心密かに誇りを感せしめました。

……△……▽……

今までも私は幾度びか參拜拜見いたしましたがこの時の位美しく、ありがたく崇高につかり日本語で應答したそうです。中禪寺の坂部さんはなお御承知でありましようが、

……△……▽……

ジープに乘るにも案内の人も注意のもとに苦心の結果たゞ感慨に席をゆづり、自分は勿論であります。

七、結び

全縣内四十有餘の國寶建造物中、藤原期の特徴歷然たる縣下最古を誇る中禪寺の藥師堂其の中にまします莊嚴端麗な定朝様の代表というべく優美極まる藥師如來像、强く美しい軒の反轉をもつ形態整齊階調の美をあくまで發揮している前山寺の古塔婆、共に國寶美術文化財は鄕土の誇りであります。桃李は言わねども自ら徑をなすの花の德でありますが、人心をゆたかなあたゝかい懐に抱擁してなごやかならしめるのは、佛像や堂塔など造形藝術文化財の功德ではないでしよか。過去幾百年の祖先以來、朝に夕にこれ等の藝術品に接する私たちの精神の藝術純化を圖り、人心の頽廢をすくうことに役立つたことは如何ばかりでありましたらう。なお今後有形無形に鄕土のために、世道人心を善導、あたゝかみと潤いとをあらしめることのどんなに多いことでありましよう。

農事メモ

○今年は麥の發芽も良く生育が快調です、多濕の所はいけませんが麥踏みを勵行致しましよう。麥踏みをすると寒害や旱害に對して耐える樣に成ります。

○例年小麥の腥黑穗病の發生する所は十二月の中旬根雪の前に石灰硫黄全劑の五〇培液を反當三石ジョロで撒布して下さい。

○本年は稻熱病の發生が多かつたので稻コキ後の病氣の稻葉は堆肥等にして處理を完全に致しましよう。病氣の稻藁を田のあぜ等におくと明年の稻熱病の原因となります。

○果樹園の落葉や袋の殘りは集めて燒くか堆肥にして下さい。介殼虫の防除には機械油乳劑の二〇倍液を暖かい日にかけて下さい。

○籾摺機は正しい廻轉數で使いましよう。

我が村を歩くの記（二）

…一志先生歴史調査に随行して…

黒坂周平

虚空蔵というのは古くから西前山地籍にある地名だということは、例の慶長十年の前山毛見帳にこの名が澤山出ていることによつても知られるが、問題はこの地名のもとになつている虚空蔵堂だ。一志先生は前から、鐵城山の北に西前山虚空蔵堂があり、南に東内村の國寶虚空蔵堂がありながら何れも鐵城山頂をはさんで一直線の位置に、而も向い合つて建てられているのを問題とされていたが、この日西前山の人々の好意によつてこの堂の本尊を調べられ、更に中禪寺に至つて寺寶の磚佛が實は虚空蔵菩薩であるのを發見されるに及んで、鐵城山を中心とする太古の粗朴な山岳信仰が後に、虚空蔵信仰として發達し、それが中禪寺、鹽野神社を中心とする長野縣としても重要なあの一つの靈域とも云うべき地の源となつたのではないかという推定を下されるに至つた。今までこの問題について、深い科學的な闡明が加えられた事は一度もなかつただけに、この示唆は極めて重要な又興味深いものだと思われる。

△…　…▽

虚空蔵堂の本尊も皆して拝観した。先生の推定では恐らく國寶となつている中禪寺樂師堂の本尊と同時代か又は程遠からぬ時代の作という事であつたが、何にしても後世の補修がひどい。もとは無飾白木造りであつたものだろうが虫食いや汚れをかくすためだろうが、粗惡なうるしを一面に而も厚くぬりかぶせてしまつたゝめに時代鑑定に大切な手法も様式も殆んどわからなくなつている。心すべきは素人流の無茶な修繕だ。これがもとのまゝであつたらなあと感じた事であつた。

△…　…▽

虚空蔵堂を後にして舊堂跡に行き、有名な國寶（今は重要文化財という）阿彌陀佛を拝む。慈悲圓滿、端麗壯嚴な御姿、流石に信濃でも屈指の佛体だ。よくここの地に在したと思うて感激の息をのむ。佛体の面相、衣紋さては台座の武者繪、かうざま等實に謂るべきものが多く、先生初め一同深い感銘のうちにその拝観を終えたが、それらについては之亦後日項を改めて照介しなければならぬ。

何れにせよ、この中禪寺、鹽野神社を中心とする地域は古代の一大靈域のあつた所だけは疑のない所で、古い記錄を見ても、例えば慶長の檢見帳には、本宮地、宮地、香免、惣門、鳥居下、まこと坊、神明木、勸請木、大般若免、七日免、やふき免、柱だけだが、面影は恐らく、全体的に昔のまゝ殘つているのは相違ない。早朝からの調査にやゝ疲れを覺えていた一行は、こゝで寺の和尚さんのもてなしを受け、ゆつくりと晝食をすませる。この際拝見した寺寶の數々、西前山の吉澤さんお二人が所藏して居られる出土品等は大變有益なものであつた。

―これらについては又何れ他の機會に記して見たい。

△…　…△

晝食後住職の御案内で堂内に入り

第444號　（昭和24年7月27日 第三種郵便物認可）　西塩田公報　昭和25年12月5日　（4）

青年團座談會にのぞみて

十一月二十八日夜役場階上に於て例年の如く開催され、其出席のあまりの悪いのに驚かされた。

初めに竹下文化部長から開會の言葉あり。

人數も少い爲あまり固くならず お話し願いたい。始に今迄の青年團運動はこれで良いな、どうか。此の点からお話しねがいたい。

◎何時の會合もきまつて集が悪いのと時間が不正確、此の点より先ず新しい村作が青年の力によつて打開されて行かなければならない問題だと思います。なお個人のレベル差を無くする爲にグループ性にしたら會合も良く行くと思います。

◎青年團は毎年同じ事業のみ計畫するので團員が次第に熱がさめて行くのは當然である常に團員の希望する事業を計畫され度い。

◎團員は計畫した事業を完全に實行していただき度い、あまり人まかせにならぬ様にしていただき度い。

◎何時の會合にきまつて集が悪いのと時間が不正確、此の点より先ず新しい村作が青年の力によつて打開されて行かなければならない問題だと思います。なお個人のレベル差を無くする爲にグループ性にしたら會合も良く行くと思います。

◎青年團は毎年同じ事業のみ計畫するので團員が次第に熱がさめて行くのは當然である常に團員の希望する事業を計畫され度い。

◎團員は計畫した事業を完全に實行していただき度い、あまり人まかせにならぬ様にしていただき度い。

◎何時の會合も

（1）　第45號　（昭和24年7月27日 第三種郵便物認可）　西塩田公報　昭和26年1月1日

年頭にあたりて

―自重自愛、心を引きしめて前進―

村長　公民館長　宮澤峯喜

茲に昭和も二十六年、其新春を迎えて村民各位と共に新しき希望と計畫とを以て活動の第一歩を、踏出し得たことは御同慶に堪えない所であります。

去る年二十五年の村政の足跡を回想するに何としても畫期的とも云うべき点は税制の大改革かと考えます、從來の多種多様な國縣税は大部分改廢せられて固定資産税と住民税を中心として村の財政は賄われることになり自分等の成すべき仕事は各人が成すべきで徒らに國や縣に頼るべきでないという自治制確立の根本原則を先づ税制の問題に現わして來た譯です。

おそらく何に依らずこれからは色々の權限が大巾に地方へ移譲されて中央集權的な國の制度は面目を一新することになるでしょう。

教育の重要性、之は今更の問題でもありませんが村財政の容す範圍に於て出來得る限りの施設を必要とします、曩には西側校舍の增築、運動場の大擴張を遂げ昨年度に於て講堂の改修、全校舍に亘つて教室内の壁修繕等に子供等には相當明朗と自負とを與え得たこと、見るべきですが第二回目の增築は素建てのまゝ本年に入りましたが之も三月までには完成する見込みです、之で大体一段落、四月からは先生方に依つて内容の充實に意を注ぐことになる譯です。

颱風に依る災害、殊に八月災害は本村としても少くありません、之が復舊には可なりの折れることですが上司と連絡して速かに復舊の途を講じたいと思います此機會に澤山道路の岩盤を切り崩して自動車道路を造上げ奥地の林産物搬出の便を計ることに計畫は進んでいますが之等は本年度の大仕事の一つです。

本年は再び選擧の年が廻つて來ました。農業委員、縣、村會議員、知事、町村長の選擧も豫想されます。實に昨年の參議院選擧も豫想外の結果を齎らしました。教育委員の選擧に比し何となく身近な感じを持ちます、おきたい次第であります。

産業經濟問題、之も昨年の後半期頃から少々不安を感じて參りました六月の朝鮮動亂を契機として日本の産業或は經濟も一大轉換を見るべき様想が現われていますが紙面の都合上割愛します、兎に角この方面は豫想もしない事態に追込まれる危險を胎んでいます。

以上思いつく儘に述べてみましたが村民各位に於かれては昨年に倍して自重自愛心を引締めて一歩々々前進して頂き互に片寄らない中正なる自己の意志を選擧に表現したいものです。

今年度より 各部落、工場等八ヶ所へ 公民館分館設置

審議會から村會で本決り

かねてから懸案になつていた分館設置問題が去る十二月十四日、運營審議會で具体化され、更に二十一日、村議會並に總代會によつて審議可決され、八ヶ所に分館設置が本決りとなつた。

尚分館設置その他の理由から規定一部變更も承認された。

（公民館）

西塩田村公民館條例

第一條　本村に公民館を設置する。

第二條　この公民館は西鹽田村公民館と稱し、西鹽田村役場内に置く

第三條　公民館に分館を置くた分館の運營は別に定める ところによる。

第四條　公民館は村長がこれを管理する。

◎正副分館長各八名

正副部長各五名に

第五條　公民館に左の職員をおく。

館長	一名
副館長	二名
分館長	八名
副分館長	八名
部長	五名
副部長	五名
主事	一名
書記	若干名

第六條　公民館の經費は、村費、補助金、寄附金その他をもつてこれに當てる

第七條　公民館運營審議委員の定數は三十名とし、その任期は一ケ年とする。委員がその職務を行うために必要な費用辨償の額は實費支辨とする

第八條　本條例に必要な細目は別にこれを定める

附則

本條例は公布の日から施行する。

公民館運營審議會

十二月十四日午後一時 役場會議室で

◎審議々題

一、分館設置について（別項參照）

二、部員の選出分野、人數（別項參照）

三、体育部について從來厚生部として一本であつたものを、厚生部―保健衛生 生活改善 その他 体育部―運動方面一般 に分ける

三、公報部について

部員構成の改正

○各分館より二名（男女各一名宛）

但青年團に在籍者に限る（現在は部員―各團体機關よりの選出者及び審議委員よりの專門委員―と、編集員―青年團員―で構成されている）

四、各種團体連絡協議會について鄉土文化の振興 社會福祉の增進に寄與することを目的とする

第二條　この公民館は前條の目的を達成するために左の事業を行う

一、各種講演會、講習會、研究會、討論會、展示會 定期講座等を開催すること。

二、圖書、記錄、資料等を備えてその利用を圖ること。

三、体育、保健、衛生、リエクレーション等に關する集會を開催すること。

四、各種團体、機關等の連絡を圖ること。

五、その施設を住民の集會 その他公共的利用に供すること。

六、その他目的達成に必要な事業を行う。

▽……△

第二章　職員

第三條　西鹽田村公民館條例第五條の規定に基き この公民館に左の職員を置く

館長	一名
副館長	二名
分館長	八名
副分館長	八名
部長	五名
副部長	五名
主事	一名
書記	若干名

館長　副館長　分館長　副分館長　部長　副部長　主事　書記

館長は館務を統轄する。

書記　主事を補佐し庶務に當る。

前記職員の任命については社會教育法第二十八條參考…社會教育法第二十八條

○市町村の設置する公民館の館長、その他必要な職員は、教育長の推薦により當該市町村の教育委員が任命する。

前項の規定による任命に關しては市町村の教育委員會は、あらかじめ第二十九條に規定する公民館運營審議會の意見を聞かなければならない。

（二十九條は略する）

五部門に発展

第四條　第二條の事業を行うため左の部を設け部員若干名を置く。

文化部　産業部　厚生部　体育部　公報部

○部員の選出分野、人員については第十五條に規定されたもの、外公民館運營審議會の議決による。

▽……△

◎參考…部員の選出分野

分館　各二名　青年團　一名　婦人會　一名　農協　一名　小學校　一名　中學校　一名　中央工機　一名　役場　一名　農民委員　一名

○その他部員で推薦し審議會で認めたもの若干名

▽……△

第五條　必要により參與をおくことが出來る。

參與は、運營審議會の意見を聞いた上館長が委囑する。

第六條　職員の任期は一ケ年とする、但し重任を妨げない。

第三章　運營審議委員及び常任運營審議會

第七條　社會教育法第三十條第二項に於て定まる公民館運營審議會委員の團体團四、婦人會二、村議會五、役場一、農協一、PTA一、民生委員會一、消防團一、農民委一、中央工機一。

第八條　公民館運營審議會は常任運營審議會、分館長會、部員會とし、必要に應じて臨時總會を開くことが出來る。

第十二條　定期總會は每年十二月に開催し運營審議會常任運營審議會、分館長會は必要に應じて館長が召集を行い、部員會は部長が召集する。

第五章　分館

第十三條　公民館條例第三條の分館は

十人、東前山、西前山、手塚、新町、山田、野倉 增島工場に設け、部落名又は工場名を冠し西鹽田村公民館○○分館と稱する。

第十四條　分館に左の職員を置きその任期は一ケ年とする。

分館長	一名
副分館長	一名
分館委員	若干名
部長	五名
副部長	五名

○分館長は各部落總代又は工場責任者この任に當る

○副分館長並に分館委員は區域内の住民中より選出する。

○分館委員中互選により一名が公民館運營審議委員の任に當る。

第十五條　分館には本館に準じた各部を設け部員若干名をおく。

○部員の選出分野、人員については分館委員會の議決による。

○各部に於ては部員の互選による正副部長を置き本館の部員の任につく。

第十六條　分館の運營は本館と密接なる連絡のもとに分館長之を行う。

第十七條　分館の經費は部落費、交付金、寄附金、その他を以て之に當る。

第六章　附則

第十八條　この規定の施行に必要な細則は別にこれを定めることが出來る。

第十九條　この規定は公布の日から施行する。

謹賀新年

村議會　役場
農協組合
中學校　小學校
婦人會
青年團
消防團
民生委員　P.T.A
農民委員會
各物代
中央工機　增島工場

西塩田公報

第45號

發行所　西塩田村公民館
編集人　宮澤玉市
發行人　長野縣小縣郡西塩田村役場内
印刷所　長野縣上田市博榮社
印刷人　村喜之助
印刷所　長野縣小縣郡西塩田村役場内　西塩田村公民館

村議會より

十二月十一日

○常設委員の件

林業、土木當設委員任期滿了につき改選、左記八氏新しく推薦

▲土木委員（敬稱略）
吉池二樹男（委員長）
東川孝、村田久吾、池田誠

從來三人宛であつたのを四人に增員した。

▲林業委員（敬稱略）
川谷智視（委員長）
平山武男、齋藤安夫、樋口安衛

▲衛生委員
廢止する。

十二月廿一日

▲公民舘條例審議

別項參照。

收入役任期滿了につき改選

收入役小山義信氏は去十二月二十日任期滿了に付改選されたが、滿場一致再任を承認した。

その他略。

以上

—公報部記者—

我が村を歩くの記（三）

—一志先生歴史踏査に隨行して—

黒坂周平

龍光院の山門—黑門とも云つている—を入つた所で、一志先生が感慨深けに洩らされたのは

『流石に鹽田北條の菩提寺だねえ。立派なものだ。』との言葉であつた。普通の者なら、お寺の本堂でも見た上でなくては出ない言葉だが、山門の石段を上つた途端に、この言が出る。お聞きすれば、山門の位置、參道の長さ、樓門、寺堂の配置等に並々ならぬものが一見して感じられる由。そう云われて見てなる程そうかなあと思う表情は私のみではなかつた筈だ。お寺は生憎山崎師が御不在で、いろ〳〵承る事が出來なくて殘念だつたが、とも角この寺の第一の問題は、北條氏と最も深い關係をもつ寺であり乍ら、その墓地なり、墓碑なりがその片影も留めていないという事だ。成程東前山弘法山麓には鹽田陸奥守供養碑はあるけれどもこれは遙かに後世の建立にかゝわるものであることは疑なき所、そうすれば鹽田北條氏の—特にその始祖ともいうべき北條義政の靈は一体どこに眠つているのであろうか。北條氏のあと、この前山の地によつて約二百年間も小縣一圓に威を振つていたと見られる福澤氏の憤墓の地が、やはり全く跡をも留めていないのと共に、誠に奇怪な事と云わねばならない。鹽田地方の歴史にとつて、最も重要なこの謎を、解き得る鍵の一日も早く出現することを期待しつゝ寺を下る。

▽……△

東前山の入口に十二という小字がある。十二というのは云わずもがな十二所權現の省略で、能野社信仰の表れと見ねばならない。つい先年までお宮があつたという所も、今の學校へ通ずる直線道路の傍にある。大体十二所權現というのは村の入口にあるのが古い時代からの通則だがこのお宮があつたという位置は舊鎌倉道（塩野神社より東前山へ入る道）より少し北にはづれているのが、又一つの疑問。一志先生のお話では、東前山が城下町として發達した以前の古い形の聚落だつた時代には、恐らく手塚の方面からの古道が、こゝを通つて村に入つていたものであろうとの推定である。

▽……△

十二を経て愈々問題の横町本町、立町それから上町をぬけて御前に至る一帶だ。一志先生の塩田踏査の大仕事—これは五月の中鹽田調査に初まり、西塩田、別所、東塩田と既にこの十一月までに、十一日間を費して行われている—の最も有力な契機となつたのは、何といつてもこの塩田城の遺跡であるから、繁を厭はず、少しくこゝに紹介の勞をとらねばならぬ。

塩田城というのは周知のように、建治三年（今から約六百七十年前）當時我が國で飛ぶ鳥を落す勢城のあつた北條義時の孫、義政が始めて前山に居館を構えた時に始まる。以後三代五十七年間、この北條氏は塩田氏と名乘つて、この地方一圓は勿論、信濃の國中に守護（一國の總取締役）にも準ずる勢を以て、その權を振つた。が時勢利あらず、本家鎌倉の北條氏が高時に至つて、滅亡するや、この塩田氏も又運命を共にして、鎌倉に殉じた。其以後、この北條氏の族流福澤氏なるものが、その跡をつぎ、同じく前山の城によつて、約二百年間ばかり、東信地方の雄として存在していた事は今に殘る諏諏神社の古文書等によつて明らかなのである。

▽……△

塩田城というのは、そうした名族の居城として、名前だけは早くから縣史學者の間にも知れ渡つていたが、何故かその綜合的な學問的研究には殆んど手をつけて居らなかつたといつてよい。ただ郷土の篤學、佐藤先生が、數十年にわたる郷土史研究の一端として、孜々としてその史的解明に勵まれていたことあるのみである。これ程の所柄であるのに、何故大家連の研究の對象にならなかつたかというに遺跡そのものが、既に古形を全く失つていると考えられていた事と、又手がゝりとなるような古文書、古記錄の類が全然無いと思はれていた事等に依る。所が茲に、天籍すに一志先生なる權威を以てして一道の大光明が投げかけられたのだ。消滅したと思はれていた遺構が、實は現存していた。

▽……△

信據すべき文書が奇しくも發見された。前者は、今東前山地籍に殘る美事な地割りであり、後者は、手塚や前山の篤志家が保存せられていた、慶長や承應頃の古い檢地帳なのである。

▽……△

東前山の部落を訪うた人ならば、藤之木から本町を通り、弘法山麗の御前と稱する地籍にかけて部落の中央を南北に通ずる大道のあるのを御存知に異いない。少し注意深い人ならこの大道に交る幾條かの横道のあるのに氣づかれたかも知れない。東前山には中央通りのほかに、更にもう一條南北に通ずる道が、東の方にある。（西の方の縱道は最近開かれたものだからこゝでは問題外とする）そうして中央通りと、東の方の縱道に對して、六筋の横道が略々直角に交つて東西に通じて居り、地圖を作つて見ると、この二本の縱道と六本の横道とが、丁度碁盤の眼のようになつていることがわかる。猶役場所藏の土地台帳（六百分の一地圖）によつてよく見ると、この碁盤の眼のようになつている道と道の間が、更に一定の區劃を以て、畑地や宅地にきちんと仕切られていることも、分るのである。以上が問題の地割りなのだ。一志先生の言葉をお借りすれば『信州に於いて鎌倉期のものとしては唯一最大ともいうべき規模をもつ地割り』なのである。地割というのは簡單に云へば土地の割り方の事である。つまり北條氏が、こゝの殿樣として居るには、近くに家來を住ませ、又町人を住せて市場を經營せねばならぬ。その武士や市場に與えた屋敷の土地割りの事だ。ずつと後、徳川期以降の城下町は、松本とか上田とか縣下にも多くそのあとが見られるが、今から五六百年も前からの城下町のあとそれは信州にも殆んど殘つていない。それがこの場所に、略々古形そのまゝに殘つていたというわけである。しかも天下の執權鎌倉北條氏の一族の居城として。これだけでも眼を見はるべき事柄である所へ、例の慶長・承應の古文書の發見だ。豈に驚かざるべけんやということになる。この古文書については次號にゆづる。

（以下次號）

人權問題懸賞論文募集

一、趣旨　世界人權採決二週年記念として自由人權思想普及高揚のため法務總裁賞の懸賞論文を募集します。

二、論題　『國民生活における人權問題を論ず』

三、賞金（法務總裁賞）一等壹萬圓一名。二等五千圓二名、三等參千圓三名

四、規定　㈠一名につき一論文　㈡四百字詰原稿紙五十枚内　㈢投稿には住所氏名年齡職業明記匿名は認めず　㈣締切は昭和二十六年二月十五日　㈤送先東京都千代田區霞ヶ關一ノ一法務府人權擁護局第三課　㈥原稿は返付しない版權は人權擁護局に歸屬する。



五、發表　昭和二十六年三月三十一日本人に通知適當な方法で公表

長野地方法務局上田支局



新年おめでとうございます

嫁入道具
箱物は
上田市原町
中越屋
電話[illegible]番

信州別所溫泉
花屋ホテル
電話 一三番 一三番
湯内

雜誌書籍繪本のお用命は是非
上田市原町
西澤書店
電話二十四番

別所溫泉へ
柏屋本館
別所溫泉
電話十一番

豆腐 凍豆腐
揚の御用名は
龜屋商店へ

一九五一年型
伸士服 婦人服 高級裁縫
新町
中村洋服店

電機器具裝置完備
男子コールドウエーブ
一回六ヶ月保證
親切丁寧
戸谷理髮店
新町

今年も相變らず
御引立の程を
別所溫泉
湯内 つるや
TEL 8

御清遊と御入浴は
柏屋別莊
別所溫泉
電話十二番

日用品 菓子類 化粧品 各種
輕食事
氣軽に寄れる
コトブキ
新町

パーマネント
別所溫泉
大師湯前
清水美容院

△新鮮で味のよいお菓子
△日用品雜貨
遠近にかかわらず配達致します
（舊厚生協會）
宮澤としみへ

今年も相變らず
お願いします
別所溫泉
清水屋内
久吉

本村民主組織
再編成の構想

大庭直人

本村に於ける、年來宿望の共通なる課題は、各分野に於ける民主的運營と、これを基そしとして農民の文化の向上は如何にして解決され得るか？にその對策的糸口を求められて來たことであろう。

吾々はこの重要なる課題を前にして、先づ基本的に二つの組織系統に大別する事が出來るであろう。その一つは各分野（役場、協向組合、學校村單位の各種團体等―以下單に當局と略す）の運營内容を村民一般に知らしめること、つまり當局より個人に運營内容を徹底させる系統組織であり、他の一つは右の組織によつて得られた、より深い認識を基そとして、吾々個人は當局に何を求むべきかと云う以上二つの系統を無視することは出來ないであろう。

而して吾々はこれを實現するため、具体的な組織を如何に編成すべきかの段階に到達する。そこで前者の當局より個人への組織があるが元來農民は日常生活常に農事に忙殺され、必然的に對社會的には極めて近視眼的とならざるを得ない性格を運命すけられているので、當局は困難ではあるが、その運營内容を、吾々個人の眼前に運搬展示の必要を感ずるので、既設の公民館主体となり、部落懇談會（假稱）を持つ、この在り方を圖で示せば次の様にしたい。

順廻開催
（十人）←（東前山）
（野倉）←
（山田）←（西前山）
（新町）←（手塚）

註　△―當局責任者　□―部落懇談會の構成と様式　内容發表及質疑　○―部落民　△△△△　○○○○○　○○○○○　公民館責任者が懇談會の整理及運營をする

次に個人より當局への意志表示（村民の聲を反映せしむる組織）は左の通り。

諮問→　←應答
諮問→　←應答
諮問→　←應答

△―當局責任者　□―公民館長　○―(イ)村民會議（假稱）又は(ロ)役員總會（假稱）

(イ)村民會議（假稱）の構成様式（第一案）

□△△△△△　△△△△△　○○○○○○○　○○○○○○○

◎―村民會議員の選出による議長　□―公民館長　△―當局責任者　○―老若男女を問はず成るべく常識の豐富な者を各隣組より一名宛選出して村民會議員とする

(ロ)役員總會（假稱）の構成及様式（第二案）

◎―役員より選出の議長　□―公民館長　○―村長、役場職員代表、協同組合長、學校長、全職員代表、全理事、各種團体支部長以上、大字惣代等

註　會議中當局責任者は列席して會議の諮問に應ずる

(ハ)役員惣會（假稱）の構成及様式（第二案）

□―公民館長　○―村長、役場職員代表、協同組合長、學校長、全職員代表、全理事、各種團体支部長以上、大字惣代等

註　この案からすれば村長は公民館長とは別人がよい

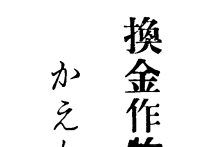
實行順序

各當局にて新しい問題を村民に問う必要を生じたる時は公民館長にその旨を依頼、館長は第一案村民會議、若くは第二案役員總會を召集し結論を纏めこれを當局に回答當局はこの結論及意見を骨子として更に執行機關に於て審議の上次議、各種團体は支部長を、その他は大字惣代―組長―隣組長―個人の系統に傳達する。

結　語

これらの拙き着想の動機は吾々が村民個人と語り、當局者と語り、相方の意見を對照醉觀するとき村民は當局の非民主性を非難し、當局者又村民に問うとは、一体如何なる機關にどの様に諮問することが民意を反映出來るのかとの實言葉に、實言葉的一線に行詰りを生じ一歩も前進出來ない客觀的推移の認識に外ならず、又、構想の根據は、吾々が日常生活を通じ將來を律せんとするとき、必ず過去の經驗と認識とを離れて他に求めることが出來ない（部落懇談會を通じて過去、つまり當局の運營内容の課程を認識し、將來に對する意見、つまり村民會議又は役員惣會の世論を反映）との判斷に外ならない。

このような拙き一構想と雖も公民館長の肝煎りにて、村内第一線に在る各分野に於ける役員諸賢に呼び掛けとなる動機となり、一堂に會して研究批判され、より完全なる組織の上に、村内に於ける行政經濟、敎育、文化等最も明朗なる民主的運營がなされるならば吾人は村民の一人としても望外の幸せである。



換金作物をかえりみる

換金作物と云う言葉が流行したのは戰後農業の一つの特徴であると思います。言葉より考えて換金即ち金に換えるとう事に成りますと米も麥も自給部分を含みますがその多くは金に換える性質をもつており特に水田の多い所では金に換える作物の主なものであると思います。然し米や麥のことは誰も換金作物だと云う人は居りません。そこで換金作物とは何かと云う事も問題に成りますが最近の農業雜誌や新聞を見ますとウイキョウは反收何程、ミブヨモギは反收何程、トウガラシはハッカはと發表致して居ります。之等がいわゆる反當粗收入が多くて米や麥を作るよりははかに良く、供出もなければ何ら高く賣つても誰にも小言を云われる心配はないと云うので誰でもが一應は考えてみると云う事に成るのでありますが、いくら收入が上るからと云つて耕地の大部分を之に當てゝ居ると云う人は先づ尠いと思います。

そこに當時者である吾々だけで進めて行かれない問題がありますので、自然的、社會的そして經濟的な條件を考えまして各部落毎に又村に於て吾々を含めてグループ的に研究解決して行く必要があるのだと思います、そしてグループ的な研究の爲にはやはり農事研究會等の必要性が生れて來るのであります。

（農業普及技術員東川）



品作物としての本格的な發展も出來ないと云う矛盾もある事に成るのであります。

ところがこの投機的な換金作物も栽培が增加して一ケ村で何町歩、何十町歩と作る様に成つて參りますと、同じ作物の栽培者は一所に成つて耕作法、病虫害防除等の研究を始める様に成り、又販賣對策等の爲に耕作者の團体として耕作組合等も作る様に成つて參ります。その様に發展致しますればそのものは村の一つの產業として、商品作物として安定したものとなつて來るのではないかと思います。

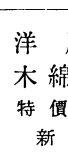
この様に發展してしまえばそこに既に投機性もなくなり又換金作物としての馬鹿もうけもなくなつて普通の作物と同様な商品生產となつて來ると思います。この様に發展徑路を經るのがまあ普通の換金作物の持つ運命ではないかと云われて居るのであります。

この様な徑路になるのが普通の換金作物であるとすれば一人だけで良いもうけをすると云う様な事は殆ど尠いと思います。そして新しい作物を取入れて行く場合はやはり栽培法、販賣對策も立つた商品作物生產であり、共同して產業を入れて行くと云う方向に進めて行くべきではないかと思いますと同時に現在までの經營と勞力と家畜の狀態と如何に結びつくかを良く考えて行く事が必要であると思います。

◎◎すいますごめでとう新年◎◎



今年もどうぞ
御引立の程を
御勉強致します
別所溫泉
和泉屋旅館 ♨
電話30番



寫眞！
御用命は
出張專門の
小日向寫眞舘へ
上田市花園町
電話六七七番呼

カーソン
美容院で
別所溫泉
電話六一番
バーマネント
ウエーブ
貴女に似合う
お髮は

湯
心地よい
内
新年會同級會は
おなじみの別所溫泉
みどりや ♨
電話16番

鮮魚　精肉
日用品雜貨
菓子　類
何んでも間に合う
會津屋商店
新町

美味本位
鳳月堂製菓舖
電話79番（呼）
中局前塩田村上本郷

雜貨化粧品等
色々取揃えて
あります
箱田商店
手塚

地物
服反
洋木
綿
供町
提新
價特
綿屋商店

新年會同級會等の宴會はサービスのよい
別所溫泉
南條旅館
電話二一番

毎度有難度うございます
○豆腐、凍豆腐、アゲ
技術は日々研究しております
精々御利用の程を
遠近にかゝわらず配達します
技術は江戸前
味はふるさとの味
江戸屋豆腐店
山田　電別所二五（呼）

親切第一
農具、建築金物、
ポンプ新物と修繕
一切
荷車
是非御用命の程を
新町
山下鐵工所

おいしい
リンゴ
木下果樹園
東前山

雜貨の
御買物は
小山商店へ
新町

新圃長竹下氏へ青年團改選終る

明日の世代を背負う青年團の改選は十二月七日行われたが新團長には前山分團長、前文化部長竹下義忠氏が推選された。尚副團長は前文化部長金澤一本前途を祈りながら植えた苗木よ厳寒に負けず希望に伸びよ。

ポンプに師走の風をついて入魂式行う

長い間待っていた自動ポンプが御目見得、十二月十六日その入魂式が學校庭に於て行われた。

殊てから計畫されその案を實行しつゝあった新式ポンプ購入も、當局者の奔走に依り實現の運びとなり、去る十一月二十日その入魂式を行われた。（公報部）

綠の山におらが手で

野倉青年團は、十一月二十二日、二十四日の兩日全員が出動して財産組合所有の一ばの山林に苗木を植栽した。

慰労も又一息一入の仕事なり

十二月十五日野倉煙草生産者は、副業的經營に收量は增産され、無事煙草工場に發送出來たので、終日の苦勞を忘れ又明日へ希望に生る喜味において協同で慰勞會を盛大に行なう。

山に感謝の日

野倉薪炭、生産者は十二月十五日協同で副業的山仕事のいつまでもある事を願つて、山林感謝の山祝を行なう。

木炭生産説明會

戰時中の「質より量」が今年より量より優秀品の生産につき檢査も嚴きに當り、十二月十七日野倉木炭生産者は、三浦檢査員の出席をお願いして説明會を開く、木炭の種類は荒の並、同上、同極上、丸の並、同上、同極上の九種に分けられて御目見得消費者の希望に答えるでしょう。

ピツク

トの村

家庭メモ

御存知ですか？

◇魚のお料理をお客樣に出す作法―頭を左、腹を手前にむけるのが正しい。

◇ビタミンCが不足すると壞血病になるものですが、お茶の中にはビタミンCが澤山含まれています。そして疲勞を回復するものですが余りのみ過ぎると眠りを妨げ消化を惡くします。一寸お茶の成分を上けてみましょう。成分はタンニン酸、テイン（神經を興奮させる）芳香油で上等のお茶はテイン多く、タンニンが少く又テインは、水に溶けずお湯に溶け、又タンニンもお湯に溶けます。芳香油は揮發性です。

◇牛乳は胃に入ると、胃液の中の酸のために一時かたまつて、それからだん〳〵消化されます。おなかがすいている時、一氣にのみくだすと、そのかたまりが大きくなり酸化して醱酵し、下痢をおこしやすいものです。ビスケットやパンなど一緒に、ゆつくりのむのが効果です。

◇卵の消化時間は、半熟一時間半、生は二時間半、ゆで卵三時間十五分、卵燒は二時間

先に發表しました後購入したものですお利用ください

公民館文化部

洋樂
レコードの部
エレジー　トロイメライ
希望の彼方　走れ走れ
スタイン・リング　アメリカン・パトロール
戀人よ我に歸れ　谷間の火點し頃
歌謠曲
煙草生産者は增産され、無事は增産され、無事
ドナウ河の漣　戀の流れ雲
輕音樂
さらばアルゼンチン　ヂブシーの夢
何日君再來　山の彼方に
バナナ娘　腰抜け二挺拳銃
チユインガムは戀の味

ハセス折

保科　竹山

女神俳壇

仙境

○細りたる流れや岸の枯柳　仙境
○時雨して連山遠く隱れけり　境
○苅枯れて唯寂寥の廣野哉　志歩
○沃野五里眺越す波の稻田哉　源泉
○苅枯れて吾身淋しくなりにけり

若き苦悩

大庭生

ひしひしと迫り寄る暗黑の影
遁走する黎明期のひかり
農民の雄伏三千年
神の子よ、民族の子等よ
絕望と宿命の觀念を捨てよ
困難を回避して
虹を追う心を戒めよ
意氣史上の衰微に學び
現實の脚下を確めて
共通なる困苦をよう擊せよ
あらゆる暗雲を分析批判せよ
批判と深想の前途に
暗雲を退ける努力が展開する
努力の彼方に開扉さる
始めて仰ぎ見る歡喜の世界
限りなき前進
眞實の社會
幸福の喜び
そのヽ虹にあらず空想にあらず
科學が生れて幾星霜
人類が科學を育て
科學が人類にもたらす
最高の平和と文化の國

藝文

兎年所感

宮澤　遊月

油斷すな負けた兎の長耳腰

梅生けて吉書に籠る一ト間哉

吉野

アスゴラの毛を刈る軒春日和

元日や明るき顏の朝祝

一甫

卯の春や土光は我等是からに

紅服の賀は若還る屠蘇の醉

立花

初鷄や平和の村の此處彼處

孫奇せて兎と龜の噺する

竹山

一家圍欒の春のむつこと

周峯

○池の面にうつして清し二日月　周峯
○幾谷を紅葉彩る鐵城山　松一
○降る處降らぬ所や片時雨　松泉
○稻扱も晴朗にして勵みあり　泉
○初雪や稻架に集る群雀

いよ〳〵近代的建築法!!

建築基準法十一月廿三日から施行

建築界に一大エポック

文化國家建設の基本的要素は國民生活の安定と、その不斷の向上にある。

戰爭によつて極端に痛撃さされた日本國民の生活と、切つても切れない衣食住の問題は終戰後各國の好意とその援助及び國民の努力による經濟復興に伴つて、最近衣生活と食生活とは急速に安定線をたどりつゝあるけれども、住生活においては、まだまだ非常に窮屈なものがあつて住宅問題の解決が社會問題及び政治問題の重要課題となつていて、この解決なくしては文化國家の建設など到底望めないことであろう。しかも終戰後、これと最近においては、喜ばしくない現實だが煩々火災を續出せしめ、國民の住宅問題に不吉な事態を投げかけていることに最近においては、喜ばしくない現實だが煩々火災を續出せしめ、國民の住宅問題に不吉な事態を投げかけている。そこで政府はかねてから衞生的で耐震耐火的な建物をたてさせて文化國家にふさわしい街をつくるために研究していたが、ついにこの前提になるであらうところの『建築基準法』を五月二十四日法律第二〇一號をもつて公布しよ〳〵十一月二十三日から施行することにした。

この法律によれば

㈠學校、病院、診療所、劇場、映畫館、演藝場、觀覽場、公會堂、集會場、百貨店、マーケット、公衆浴場、ホテル、旅館、下宿、共同住宅、寄宿舍又は自動車庫などの特種建築物で三十坪をこえるもの

㈡木築建築物で三階以上又は百五十坪をこえるもの

㈢鐵筋コンクリート等木造以外の建築物で二階以上又は六十坪をこえるもの

を建築しようとする場合、縣内どこに建てゝも地方事務所に置かれる建築主事に設計圖（構造及び建築場所を含む）の確認を受けなければならないことになつており、建築物の用途を變更して特殊建築物のいずれかとする場合にも、その建築物を建築するものとみなして同樣の手續きが必要である。

また都市計畫區域（六市、三十四町村）內、及び今までの市街地建築物法適用地（六市四十八町村）內に建てるもので三坪以上の建築物は、同じように確認を必要とするほか、これらの工事が完了した際は、さらに檢査を受けなければならない。

次にこの確認については特殊建築物等の場合は二十一日その他の場合は七日以內に行い、事務の圓滑をはかることになつており、この手續料は六坪以內が二百圓、六坪から三十坪が五百圓、三十坪から六十坪が七百圓と最高三千圓まで規定されている。

㈣その他の建築物（確認申請の手續きを要する規模以下のもの）の場合。

にあつては建築主は建築するにさきだつて建築着工届を縣知事に提出すればよいので二坪前からみれば非常に手續が簡素化されたわけであるが新たに、建築物を除却したときは、この届出が必要になつております。

最後に一言御注意しておきたいことは、この届出や確認の申請をおこたつたり、この法律の規定に違反しないように心がけてほしいことである。違反については、その罰の輕重にしたがつて一万圓以下五万圓以下、十万圓以下等三段階の罰金が科せられるようになつているので手續きなどのことで不明の点があるときにはどうか御遠慮なく役場若くは地方事務所建築課でおたづねし下さう樣希望致します。

戸籍のまど

十一月分

◉出生の部

十人　岡田綱一　義
佐藤のり子　一郎
竹折千廣　重吉
笠原紹子　義弘
東前山　竹內美惠子　酉之助
手塚　極悦雄　武
兼松倫紀　愼
荒井芳博　邦芳
手塚　市村美知子　德治
新町　安藤悦子　哲
倉荒井信子　法重

◉死亡の部

手塚　出尾あい　九四才
十人　青木伊助　六七才
新町　福田庄市郎　七四才
西前山　兒玉かめを　八〇才

◉婚姻の部

小山けさみ西前山から保科重一郎西前山へ
土屋義信輕井澤町から曲尾ちず子手塚へ

編集後記

○新年おめでとうございます

○新年の氣特新なる時、公民館の分館問題について、條例、規定が發表されました村の民主化を望み、明るい智性を養うためには、どうしても公民館を發展させたいと思います。

分館の設立には、村の皆樣の御力なくして出來得ません。何卒よろしくおねがいいたします。

○黒坂先生の『一志先生隨行記』今月で三回目、村の歷史を雄辯に語つて下さいますことに深く感謝いたします。

○今月から編集子が變更しました。不馴れとは申せど、一生懸命、皆樣の御期待にそうよう努めます。よろしく御指導御鞭撻の程を。

○原稿を募集致します。

締切は定めません。

△特殊ニユーズ　△建設懶　△その他

原稿用紙は、公報部員又は役場にあります。

（1）　第46號　（昭和24年7月27日第三種郵便物認可）　西塩田公報　昭和26年2月10日

西塩田公報

第46號
發行所　長野縣小縣郡西塩田村公民館
發行人　宮澤玉利
編集人　兒上博
印刷所　長野縣上田市横町壯榮社印刷所

山田池昨年の災害復旧工事は科學的機械化工事で十二月二十日竣工しました

―豫算一一〇萬円で―

工事委員長　竹下才重

昨年六月五日未明突如として、堤防崩潰災害突發するや上下を擧つて非常なる衝動と重大なる關心を寄せられたるは、若しも決潰の最惡事態を現出せんか誠に律然たるものがあり、從つて應急對策作業も誠に献身的なる御協力を頂き災害箇所の防護に、水壓降下を計るべく最大放水の爲堤防開塞に、而して貯水面に於て百五十センチの減水を見るに至り漸く危地を脱し得たる次第、其の後天祐と相俟つて豐穣の秋を迎える事が出來たのであります。斯くして追々復舊工事施行に當りては天災とは申しながら、諸般の原因を探究し斡地課長殿御指導監督の下に總工費十萬の豫算を以つて科學的設計に據り最も良心的に施行し、以つて再びかゝる災害の起らざる樣に念願して着工する運びとなつたのであります。すなわち原因の一つである余吐の完備に當りては、例えば百五十ミリ以上の豪雨の場合でも自然流入の水量を容易に呑吐し得るべく從つて底巾三米、水位規定面を堤防天端より百五十センチに切りさげたのであります。尚、湯川まで到る五十七米の澁水路は、幅二米の捨石積の護岸と龜石張りの工事にして、余水吐下を通る三費の節減が出來、從つて非常に能率的で結果から見ても良かつたと思います。すなわち所は二米張り出し、從つて外法堤を、緩勾配とし敷石積は高さ百十センチ延長四十五メートルに及び中心双金入替工事として天端より切り取り、昔築堤三百九十年前の内蔵切開手術をなし原因の探究を致したのであります。あたかも病原は指す如く腐植砂土が餅餡の如く包藏されて居りこれが水含みの原因とも見られ、尚天端より百五十センチの間双金の貧弱さは最高貯水量天端より一メートルに及んだ際、五十センチの間の池水浸透も容易に考えられたのであります。尚筆の根の張り込みも百五十センチ以上に及ぶものもあり、しかも縦横に張り、將來とも堤防の維持管理に當りては重要關心を要する事と思われます。かくして不良箇所の改善と搗固めに當りては人力に依らず近代的な土締機を使用致した事にて人の和の偉大なるかをも感謝せずには居られません。尚參考まで、先づ經費の節減が出來、從つて非常に能率的で結果から見ても良かつたと思います。すなわち振動しつゝ局部的に重量な締めつけに依り空隙のない緊締が行われます。然し運轉中の事が最も効果的であり、

退團に當りて

竹下英雄

顧れば、大正十年一月四日西塩田消防組第二部の組員として、消防の仲間にさせて戴きましてより以來、今日までの消防の變遷を思う時、實に感慨無量なるものがあります私共の入組當時は、今の樣な帽子もなく、出初式と雖も頗かむりで出たものでした。間もなく帽子判定の議が起り、野倉出身の吉池權右衛門氏が當時小諸に居られ、同氏の斡旋に依つて『今の帽子も出來法被も新しくなり、恰度一年生が新調の制服制帽で學校に上る時の樣な氣持で出初式に臨んだものでした、又舊上田警察署に降旗署長の居られた時でしたが上田飛行場で管内の大巡檢が行われました、其の時の練習に氣合の掛つた事は大したものでした、隊列運動、分列行進、ポンプ操法等就中ポンプ操法は署長自ら各村を廻つて指導すると云つた熱心さで、其の時の第一部の機關手で居られた山下周信さん、市村儀市郎さん、畑中義信さん等の動作は實に見事なものでした。

愈々大巡檢の日になると又この日は稀に見る大風で號令などさつぱり聞えず全く耳の中まで砂だらけになる程でした、滿洲事變から支那事變と戰爭が擴がると共に消防組も警防團と名前を變えて消防と併せて防空の仕事も受持つ樣になりました。

終戰後再び元え戻つて消防團となり警察の指揮統率からはなれて各村自主的に消防を組織する事になりました。

此の時各位の御推薦に依つて武田前團長殿の後を請けて私如き淺學菲才の者が團長の席をけがし今日に及んだのでありますが、此の間團員の諸君は勿論村内皆樣の御支援と御鞭撻に依つて曲りなりにも務めさせて戴いて參つたのでありますが何分にも不肖の身なれば過ちばかり多く申わけなく思つて居る次第でございます。其れにも拘わらず皆樣の御寛大なお氣持によつて、おとがめもなく過ごさせて下さいましたのは實に有難く御禮の言葉にも窮するものであります。

此の度其の職を去るに及び在職中の御厚情を深謝致しますと共に、新兩團長を迎えられた團員各位には愈々團結を強固にし心身の陶冶に務め平和な村、住みよい村、其してたのしい村を打樹でられます事をお祈りしまして退團の御禮と御挨拶といたします。

村議會より

一、西鹽田村職員退職手當支給條例
二、西鹽田村監査委員に關する條例
三、西鹽田村消防團條例
四、西鹽田村消防團規定
五、西鹽田消防委員會條例
六、甲子橋暗渠工事施行について

○工費　六七万三千圓

工事委員
鷲原虎五郎
増澤延壽

農事メモ

○本年の計畫は冬の中に、農作物、養蠶、家畜、飼料作物等の組合せを考えて立案しておきましよう。

○農業の資材は今の中から心掛けて調達しておきましよう。

○木灰は毎朝とつて雨や風のあたらない所に貯えておきましよう。

○藁工品や溫床の菰あみ等は怠らない樣に準備致しましよう。

○果樹を栽培の方は老皮を剝取つて燒却し秋の枯葉や袋紙等を去り清掃する事が病虫害防除の上から大切な事です。

○袋掛用の袋を準備して下さい。

○畦畔の修理や農道の整備を始めましよう。

○堆肥は雨にぬらしたり夜露や日光に長くさらすと肥料價値がおちますから必ず屋根か覆を作つて下さい。

○三月に入ると麥踏みが始まります、ワラジかゾウリをぬいて丁寧に踏付けましよう。麥踏みに依つて分けつが多くなり凍上りの害から免れ丈夫な麥が育ちます。

○果樹の剪定期です、希望者には普及員が出掛けます。

○農閑期を利用して農事研究會を開きましよう。

○農家簿記を記帳して、何處に無駄があるかを知りましよう。

藁工品、繩類をうんと增産して下さい

特需品と云われるもの、中で、差當り農家に關係のあるものは、藁工品がその大なるものゝ一つでしよう。

朝鮮動亂以來繩類の需要は急激に增大し、藁工品の見通しは當分明るいものと考えられます。

冬閑期の副業として、繩、莚をうんと增産して家計の一助にして下さい。組合の買入値は、左の通りです。

繩は、需要の点から三分五厘が、最も歡迎されます。

種類及種別　買入價格
玉繩　二、五分貫當り　二九圓五〇
仝　三、〇分　二七圓
仝　三、五分　二五圓
仝　四、〇分　二一圓
蠶莚一枚　一八圓

右は當分の間標準價格で統制が外れて自由である。現在製品の良否に依り差異があります事は、勿論ですから、良品を出荷して下さい。

規格　包裝
一玉の大きさを　二貫匁又は三貫匁玉とし、三玉を一梱とする。但し實貫數で受入れしますから大体で結構です。

其の他組合で仕けし、檢査で受けますから檢査規定として、受入の際一割余目『最底』をいただきます。

村のみなさん

○どんなに榮養のある食物でもそればかりかたよつて食べると、反つて害になります。いろ〳〵取りまぜて食べるようにいたしましよう。

寄附御禮

一金弐千円也
竹下忠亥殿
山田出身

一金参百円也
竹内勇殿
東前山

右本紙發刑費として御寄附下さいました。厚くお禮申し上げます。

昭和二十六年一月
西塩田公報部

本年度青年團役員

團長　竹下義忠
副團長　瀧澤新一
〃　金澤としい

總務部長　竹下文一
仝副　竹下嘉子
文化部長　小池毅
仝副　樋口和代
事業部長　小林高廣
仝副　市村元江
産業部長　山下辰夫
仝副　石川文江
厚生部長　倉坂邦美
仝副　竹下房子

評議員（○印分團長）
山田　○竹下文一
竹下勉
竹下嘉子
倉坂保子
手塚　○倉澤藤卯
小池毅
金澤としい
樋口和代
西前山　○瀧澤新一
和田茂友
宮澤万貴代
東前山　保科眞喜泣
○鷲原常次郎
黒坂豊
鷲原夏子
大澤ちず子
十人　○小林秀一
佐藤卯吉
佐藤さと子
佐藤とも子
新町　○福田典義
福田森人
小林とく子
田村壽美江
野倉　○小林高廣
瀧澤芳喜
荒井和子
瀧澤あさ江

青年團事業計畫

一、産業部

A、農事研究
イ、土壤試驗　三月下旬
ロ、講演會　農協に協力
B、講習會
イ、藁加工　二月下旬
ロ、編物　十一月下旬
ハ、竹細工　仝
ニ、染色講習　三月下旬
ホ、農家諸帳簿の記入法
C、品評會　公民館に協力
D、産業方面の視察
豫算總計支出　二、五〇〇圓

二、文化部

A、新刊圖書購入
B、講演會　春秋三回
C、討論會　一回
D、辯論大會　春一回
E、座談會　仝
F、映畫會　年十回
豫算總計
收入　三五、〇〇〇圓
支出　四二、二〇〇圓

三、事業部

A、危險物の整理　各團毎
B、防犯ポスター並講演會
村の防犯委員に協力
C、綠化運動に協力
D、映畫會　年一回
豫算總計
收入　四、〇〇〇圓
支出　四、八五〇圓

四、厚生部

A、卓球大會　三月下旬
B、衛生講話
講師　川西病院長　四月
C、野球バレー大會　八月
豫算總計支出　五六四〇圓

五、總務部豫算

收入　二七、三九〇圓
支出　一一、二〇〇圓

各部收支豫算總計
收入　六、六三九〇圓
支出　六、六三九〇圓

各區總代

○印副總代
十人　武田保男
○齋藤茂登次
東前山　池田繁雄
○横内正規
西前山　兒玉律
○宮澤茂治
手塚　山極稔
○樋口一郎
新町　横山實
○田村通德
山田　竹下照司
○竹下英一
野倉　池田榮人
○吉池庚

映畫會開催

二月十四日午後七時より
学校に於て

爆笑篇
ペコチャンと
デンスケ
文化ニュース
文化映畫　稻の一生
漫畫　オイラの野球
入場料　十円

皆さん　こぞつてお出掛け下さい。

青年團

役場事務分擔表

議事、人事
豫算、法令
加除、監査
員會
村長　宮澤峯喜
助役　小池寅雄
會計
赤十字
收入役　小山義信（1）

第一課
戸籍、寄留
庶務、選擧
書記　島田恒雄（2）
學務
建築
庶務
書記　瀧澤源治（2）
税務、土地
家屋、消防
書記　福田策惠（3）
右同
書記　竹内清（3）
右同
會計助手
書記　武田洋子（3）

第二課
農地委員會書記　倉澤大八郎（4）
配給、勸業
統計
書記　齊藤清人（4）

農業調整委員會、農業改良委員會
書記　齊藤滿隆（5）
右同
書記　福田壽子（5）

第三課
衛生、國民健康保險
書記　武田茂美（6）
保健指導
保健婦　市村やすよ（6）

村のみなさん

○貯金は家計を預る主婦の皆さんの心掛一つで出來ます例えわずかでも毎月の貯金いざと言う時の役に立ちます。

厚生、援護
福祉協會
書記　樋口實（7）

第四課
耕地、土木
文書、職業
公民館
書記　宮下榮法（8）
林務、森林
組合、財産
組合
書記　重田勝人
災害復舊
公共事業
臨時書記　小池毅

村のみなさん

○毎日わずかな時間でも家中揃つて話合う時間をもちたいものです。一家揃つてのダンランは家庭生活を明るくします

本月限り原稿の募集を

一時中止します

公報部

我が村を歩くの記（四）

…慶長十年御毛見帳について…

黒坂周平

古文書を調べてゆくと、時々珍らしいものに出會す。昔某の殿様、某の侍大将より賜つたと云う、由緒ありげな感狀、安堵狀の類い、乃至は神社佛閣の故事を記した舊記。中には、東蒲田、別所各村に亘つて、いくつもの貴重な貫高帳、檢見帳の類が發見されたが、その中で最も珍しく貴重なものに、「慶長十年前山之郷御毛見帳」なるものがある。（御毛見帳とは「御檢見帳」と同じ意味である）これは手塚の倉澤家に所藏されていたもので、長さ一尺五寸横四寸五分位の横綴ぢの古文書をお寺の香料に當てたので、今度の延べ十一日にもわたる一志先生蒲田調査の動機となつたものなのである。

さては領内騒動の一件見聞記から、三下り半の離縁狀や、血判生々しい女郎の起請文等に至るまで、貴なるもの、珍なるものは數多い。がその中でも現今の史學の上で最も價値ありとせられているものに「貫高帳」「檢見帳」の類がある。「貫高帳」というのは現在の土地台帳に當るもの、「檢見帳」というのは作柄調査簿とでもいつたらよかろうか、何れも一筆毎に田畑のあり場所と坪數（昔は之と貫文で表した）を記し、その持主の名前を書き、檢見帳では作柄の狀況を記してあるのが普通である。一例を示すと、

一、宮の下　一貫五百文　新左衛門
一、塚うら　七百文　甚右衛門
一、道そえ　二百五十文　仁兵衛

といつた工合に村中の土地と耕作者を列記し、最後に總計高を記してあるのである。

これが何故貴重な史料とせられて來たかというに、土地の産業開發の歴史や社寺の興亡等を知るには、非常に貴重な手がかりを提供するからである。例えば、肩書きの宮の下田藩うらなどという名は、その氏。眞田信之、慶長五年に上田城を拜領している—竹内堂陸守、清水甚右衛門なるものが特派されて來た。その調書がこの御毛見帳で前山の分が運よく現在まで保存せられて來たのである。

—▽△—

見てゆくとなか〳〵面白います表紙をとると第一に、ひの口畑、百八十七文、水の口の左近、當納九十文とあるのは、つまり「ひの口」という所にて百八十七文の年貢を納むべき畑かあつて「水の口」という所の「左近」なる人物が耕作していた。然し當年はひやけによる損害のため、九十文納めればよいという意味である。次は、はば下畑二百二十文、七右衛門分、介三、當納百文とある。前と同様「はば下」にある。二百二十文納むべき畑、七右衛門の所有せるものを介三が作つている。當年納付高は百文にてよろしいというわけだ。だん〳〵見てゆくと、土地の名前がいろ〳〵出てくる。「やのくち」だの、「ばんば」だの—これは勿論現在の「矢の倉」「馬場」に違いない—香免、官免、番匠免、村、などという變つた地名も現れてくるのに氣付く。香免というのはお寺のための免租地のことで、こゝから上る年貢をお寺の香料に當てたので、この名が生れたわけだが、之が丁度五ケ所にある。それが「入海堂」「大堀」「上町」「町うら」「下町」「下木戸」「やしきうら」「京ぢゞ」「下町」「西堀」「上町」という、所謂城下町的色彩の濃厚な名前の一群である。この名前を現在殘る地割りと照らし合せて調べて行き、蒲田城地から上る年貢を全部、佛前の昔の面影、及びその頃のこの地方の狀況を浮び上らせようとするのが、今度の歴史調査の主なねらいであつたことは既に述べた通りである。

これで見ると、兎も角相當の土地がそういう人達に與えられていたことも推定出來るわけで、それだけの番匠をもつていた有力な宮なり寺なりがこの土地にあつたに違いないのである。

—▽△—

現在「入海堂」とよんでいる所の地名の本源はこの條面にある「にうのみどう」という地名であるというごとは前生産が豐作飢饉を招く段階に於て—一般商店及商人の蒙る同様に、經營困難のコースへと移植させるには協同組合それ自體の性格を正しく理解することの出來ない焦慮に襲われる。

—△▽—

右の様な觀方が、現在に於ける吾々組合の歩みつつある方向を、一應正しく捉え得たとするならば—吾々はその流れと方向をどこに求めねばならぬであろうか？　實に重大な課題である。然かもこの問題の解決を誰も教えて呉れるものはないばかりか、社會の一角に在つては利害關係の相反する立場から一刻も早く吾々協同組合の沒落を念願してゐる階級すらある事を、吾々は深く考えさせられるわけだ。

卒直な判斷を許されるなら少くとも現在の社會制度に於て、一國の産業が生産過剰の段階へと進むにつれて—農業生産が豐作飢饉を招く段階に於て—一般商店及商人の蒙る同様に、經營困難のコースへと移植させるには協同組合それ自體の性格を正しく理解することの出來ない焦慮に襲われる。

—△▽—

從來協同組合の性格が論題の中心になつた事は極めて希れである。然し乍ら危機に直面した吾々の組合を發展的コースへと移植させるには協同組合それ自體の性格を正しく理解することの出來ない焦慮に襲われる。

—△▽—

右の様な觀方が、現在に於ける吾々組合の歩みつつある方向を、一應正しく捉え得たとするならば—吾々はその流れと方向をどこに求めねばならぬであろうか？　實に重大な課題である。然かもこの問題の解決を誰も教えて呉れるものはないばかりか、社會の一角に在つては利害關係の相反する立場から一刻も早く吾々協同組合の沒落を念願してゐる階級すらある事を、吾々は深く考えさせられるわけだ。

卒直な判斷を許されるなら少くとも現在の社會制度に於て、一國の産業が生産過剰の段階へと進むにつれて—農業生産が豐作飢饉を招く段階に於て—一般商店及商人の蒙る同様に、經營困難のコ

新町區の新年二題

元日の午後青年團新年總會が開かれ着飾つた團員の笑聲がしばし絶えなかつた。

新分團長福田典義君外三〇數名の今年度の活躍が期待される。

十日新町區新年總會が開かれ新町區を擔ふ新區長横山實氏外新役員が選出された。電燈の燈る頃蜜柑の御年玉をふところに微笑を頬々に雪空の中を家途に向つた。

出初式

一月十一日　恒例の出初式が折からの大雪をおして行われた。

この日天候に惠まれざるも士氣旺盛、全團員張り切つて參加した。

上小地方事務所長代理、上小消防協會長、その他多數の來賓も寒い風の中を式中約一時間參列された。

婦人會主催 衛生講話開かる

山田婦人會は、一月十五日新年の總會を行い其の後川西病院の院長さんにお願いして日常心得ておくべき家庭醫學に又公衆衛生についてお話があつて一般區民もお聞きする

ナトコ映畫 開催さる

一月十七日公民館主催、山田青年團後援によるナトコ映畫會が公會堂に於て開かれた寒氣嚴しき折なれど老若男女多數參集し滿員の中に開催された。

村のトピック

獨鈷山麓の三本線ナワ生産

今西前山各部落農電組では、その運營資金獲得のために、亦家計の一助とするナワの生産に大量

農村經濟よく知るモーターもベルト鉢卷きりゝと威勢よく暑さとほこりにまみれる毎日の重勞働のお蔭で、日二十貫近くの生産振で意氣將にクライマックス。

馬場部落などは九人の小勢だが、もうトラックで積み出してもよい程の繩の山に埋もれて世間の四方山話に花咲かすお茶のひとときも樂しく、ほゝえましい農村冬生活風景の一コマを描いて居る。

これも三本線の五一年當初に籠るプレゼントであろうか（註三本線とは三双の電線のこと）

小中學校の生徒會

一月卅日六限小學校の五、六年生徒と中學校生徒全員參加の上生徒自治會が開かれた

議題は、迫り來た道祖神のこと、昨年丸子町で起した災害を思い、今年私達はいかにしようかと相談した。

初めに行うか行わぬかの問題をとり上げたが贊成多數で道祖神祭を行うことになつた但し左の事項を守ることを約束する。

一、第一日目は夜十一時以前には必ず家へ歸ること。

第二日目は夜十時迄に後を片付けてしまい歸ること。

二、經費等は計畫表を作つて先生に見せること。

三、酒は絶對のまない。

四、會計は皆に知らせること

以上

家庭欄

寒い冬も家中が丈夫で

冬になると流行性感冒にかゝる人が多くなります。最初は一寸した不注意がもとですふだん榮養の悪い人や体質の弱い人は、肺炎になりやすいから特に急激な溫度の變化をさける様心がけましよう。

そしてビタミンAの含まれているバター、卵黄、牛乳、魚類等食す様にしましよう。

●白いものゝ洗濯は雪のはれた翌日にしましよう

雪は太陽の反射光率が九十五%もあるので洗濯物を雪の上にさらすと、太陽と雪の兩方から紫外線が照射され、普通の二倍の漂白作用をします

●丈夫な下じめの更生法

冬季になりますと軍手のきれたのが溜りませんか？何にもならないと思つて、捨てるのは本當に惜しい事です。きれない所はゴム編の所だと思います。メリヤス編二分位中え入つた所を切り取り、合せ目からほぐし、それをつなぎ合せて何かの色を掛け下紐にくけ上げますと、丈夫で毎日しめてもざつと十年間位は使われます。

ボロで作つた下じめよりも品も良く、きちんと着崩れがしないで氣持の良いものです

又、古い短い毛糸でも丈夫な所だけ集めて、一寸位の巾に袋編をして紐に編上げますと、しめ心地の良い丈夫な紐が出來ます。

どんな小さな所からも物を生み出す工夫を、又其の喜びを知りましよう。

生活メモ

○今年こそ今までやろうと思つていた事を思い切つて初めましよう。ハカリ、寒暖計、マス、黒板、ノート、家計簿仕事の豫定表等は台所に備えると便利です。

○腹八分目は健康のもと食い過飲み過は病のもとです。

○かぜといつてほつておかないようにしましよう、結核や肺炎のはじまりのことがあります。

○心臓の悪い人は入浴後しずかにして動悸や呼吸がもと通りになるまで休まないと危險です。

○腦溢血はアルコールやタバコの多い事は勿論いけませんが便通の良い食事や海藻類を多くとり入れましよう。

帳記雜

青年團員未知雄君の場合（一）

＝竹下義忠＝

○月○日

今こうして靜に振り返つてみると、入團してより四年になる。其の間、幹部たるの時もあつた。そして感ずる事は積極的であると自負した過去の俺が、今の消極さにあきれる、何故に？

『言うは易く、行い難し。』現實をもつて餘りにも辛く味つた爲か、弱い！昔に返れ！昔に！　範をもつて從わしめよだ!!

○月○日

M君『ダンスを習うよりも米作りの勉强をしろ』と言われた。その通り、『でも俺は熱中したわけではない、自分の努力で米作りも人一倍勉强し、その餘分にやつているとしたらどうする』と言つたら『負けた』と言つた。

○月○日

朝鮮動亂、再武裝。

負けはしたが、やつと平和が來たかと喜ぶも束の間、又しても人間と人間の打ち合い全くウンザリする。一体同じ『民主々義』なり、『平和』なり、一ツの語に二ツの解釋のある事がそも〳〵俺の頭を騷がせる。

○月○日

酒宴の席上で團員のA子さんにお天氣屋だと言われたので、お前はデクの棒だと言つて怒られた。俺はある師に、『ゆるむ時は徹底的にゆるめしまる時は鑛鐵の程しまれ』と教訓され、又そう努力して來たのだ、それが人に依つてはお天氣屋と見えるのだろう何んとでも言え、デクの棒はノツペラ棒だ。

○月○日

今日は辯論大會から歸つてみたら、おやじがブン〳〵何やら怒鳴つている聞いて見ると、豚が重病だと云う。あゝ『有畜農業について』の論題で聲をはりあげて、さつき一等の賞を受け、拍手をあびて來た俺ではないか、拍子の音が耳根に新しい。

『辯論會が何んにもならない有畜農業がどうした！』

ブン〳〵のおやじ!!　みじめな俺だ、D子さんに『勉强しているからかなわないわ』とほめられて得々として歸つて來た俺ではないか、この淋しさを何處えぶちまけるべきかおゝ凶日なるかな。

○月○日

役員の改選期が來た。方々で定年でない者が退團したと聞くS雄君も、K子さんも、なんとなく心細い、何故止めたか？

俺も何度も止ようと思つた事があつた、今日も團員でない青年と酒を呑んで來たが、皆『何をして何千もうかつた何時は何處で一週間入湯しようか。』等と隨分荒金を使う中に、俺は小さくなつていたうらやましかつた。

俺も肩をこうして、自由を束縛されて奉仕に引出され、無駄な時間をつぶすよりも、退團して仕事に精出して氣儘に樂しむか、やゝもすれば今までの信念がぐらつく、果して自由が束縛されるか？

自由に負わされる『責任と義務』の感違いがそう思わせるのだ。果して無價値の團体か、？否、俺達が價値あるように育てるのだ！　自己の試練にも、生きた勉强だ。

俺は自己問答して見た、でも未だ團に引かれる力の方が强い、止めても後悔する点もありはしないかなあとも思つてみる。

短歌

瀧澤みゆき

○細々と俵など編み冬の間の家計助けんと我が一途なる

○かすかにも障子にふるゝ雪の音今宵しみじみ文をかゝなむ

○しと〳〵と寒の雨ふる夕なり思いひとつに君へ寄り行く

○ふとわきし疑惑かなしくひろがりて雨夜を醒めて消すべくもなし

池田松月

昭和二十六年元旦の詠

○矛捨てゝ六年の春の朝空に昇る朝日は靜なりけり

―◎―

幼き日はいつしか過ぎて正月も樂しからねば沈む日多き

トランプの占いなどをして見ては我が運命に泣きにけるかも

女神俳壇

○歌雪

別れきし友偲ばるゝ焚火かな

○志歩

雪折れ聞こえてすごし一軒家

○周峯

節分となるや山邊の日蔭どけ

○歌雪

藝文



雪野原空行く鳥の聲もなし

○周峯

田の面に薄き氷や寒の雨

○一松

また寒く春淺きを知りにけり

築け平和な愛の村

千曲の川の中瀬に

がつちり構えた獨鈷山

何千年の前からも

雷光風雨と鬪いて

姿變らぬ愛の山

村を流れる産川は

清く冷くすい〳〵と

希望の海に向いつゝ

ゆるみも見せず流れ行く

後をたたない愛の川

まだ新しく木におう

學びの學舍目に浮ぶ

村を榮えよ國築けと

今日も傳わる歌聲は

未來に生る愛の人

圓く明るくはげみつつ

希望の道に掛足で

老若男女手を取りて

歩む足音いよ高く

今日も傳わる愛の音

力と意氣と協同で

苦難の途を乘り越えて

平和な郷土築くのだ

獨鈷のごとく築くのだ

平和な愛の西鹽田村

野倉中澤生

戸籍のまど

十二月分

◉出生の部

東前山　武田惠美子　次男

仝　小出修二　清明

仝　守光隆　榮眞

仝　鷲見伸一　茂春

◉死亡の部

山田竹内延喜　四七才

手塚梅山惣吉　五六才

山田竹内國太郎　七五才

◉婚姻の部

（山本菊雄　青木村から

竹下ふくよ　山田へ

（樋口ユキ　手塚から

小林繁松　手塚へ

編集後記

○大寒は過ぎたけれど仲々水溫む候――には程遠いですね。しかし――春遠からじ！です、人生の春も待ちましよう

○分館が生れました

今年こそ公民館の運動が活發に行われるでしよう。

やがて村は明るくなります――長い冬ごもりから、拔け出たように！

お客様の好みに合つた
江戸屋の豆腐
味と質と量の三德ドーフ
西鹽田村山田
江戸屋トーフ店
電（呼）別所三十五番

パーマネント
ウエブーは
貴女の個性を生かしたお髮を
竹花美容院で
別所溫泉新道

増産は保證付優良種苗で
各種農産種子
桑苗、山林苗
各種果樹苗
生垣、庭園用樹
各種花種子
果樹採培用具一式は
上田市三好町（郵便局前）
責任者　樋口省三
樋口種苗へ

寫眞！
御用命は
出張專門の
大日向寫眞館
上田市花園町
電話（呼）六七七番

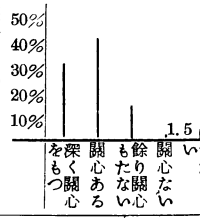
西塩田公報
第47號
發行所 長野縣小縣郡西塩田村 西塩田村公民館
發行人 宮澤米喜
編集人 兒玉利之
長野縣上田市横町
印刷所 博榮社印刷所

四月選擧に——約七三%が關心もつ

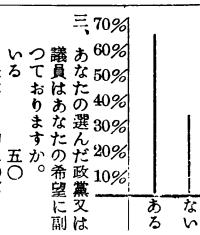
世論調査の集計

一、調査方法
本村人口の約二十分の一の人に配布、夫々年齢別に別けた。
總配布數　二百五十枚
回收數　二百四十三枚
年齢別
二〇才代　八六
三〇才代　六五
四〇才代　六三
五〇才以上　三六
男女共同數に配希の豫定であつたが男子の方は六、五割近くを占めている。
各部落にもその人口に應じて配布して用紙の問の思う所に〇をして頂いた。
以下その集計を發表したい、何かの參考になれば幸いである。
いろいろ公私事にお忙しい皆様のお手をわずらわしましたが全村でわずか七枚の未回收がありましたのみで第一回目として良結果と思います。
御協力を感謝しております。
公報部

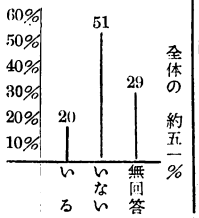
一、地方税の納期について
後日にゆずる
關係方面に問合せの爲
二、四月卅日の選擧について
1 深い關心を持つ
〇印をつけたもの
◎七八
回收數の三一、二%
年齢別に見ると
二〇才代三四約三八%
三〇才代二四全三七%
四〇才代一五全二四%
五〇才代　五全一四%
2 關心がある程度
九八
回收數の約四〇%
年齢別
二〇才代　四三
三〇才代　二三
四〇才代　二五
五〇才以上　九
3 餘り關心をもたない
三五
回收數の約一四%
二〇代　九
三〇代　七
四〇代　一二
五〇代　七
4 全然關心ない
二〇代　四
三〇代　一
四〇代　二
五〇以上　一
5 わからない
二〇代　六
三〇代　一
四〇代　二
五〇以上　三
〇



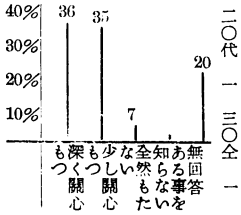
關心をもつもの
一七六　約七三%



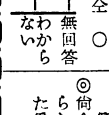
關心をもたないもの
三九　約一五%
（に別けることも出來る）
二、あなたは政黨に關心がありますか。
〇ある　一五五
全体の　約六三%
〇ない　八〇
全体の　約三三%
ある　ない
二〇代　七一　一九
三〇全　四〇　一七
四〇全　三一　三二
五〇代　一三　一二
三、あなたの選んだ政黨又は議員はあなたの希望に副つておりますか。
いる　五〇
全体の　約二〇%
いない　一二四

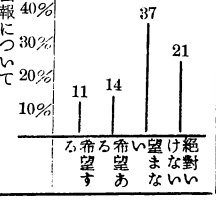


全体の　約五一%
いる　いない
二〇代　二七　二七
三〇全　九　九
四〇全　一一　一一
五〇全　三　三
四、あなたは公民館に關心がありますか。
深く關心をもつている
八九
全体の　約三六%
二〇代三九　三〇全二二
四〇全二二　五〇全　六
〇少し關心をもつている
九六
全体の　約三五%
二〇代三二　三〇全二〇
四〇全三一　五〇全一三
〇全然關心をもつていない
一九
全体の　約七%
二〇代　三　三〇全　四
四〇全　九　五〇全　三
〇公民館のあることを知らない。
二
二〇代　一　三〇全　一



關心をもつ人
一八六
約七六%
關心のない人
二一
約九%
五、再軍備ということについてどう思いますか。
〇希望する　二七
全体の約一一%
二〇代一三　三〇全　六
四〇全　六　五〇全　二
〇希望ある程度
三三
全体の約一四%
二〇代一〇　三〇全一〇
四〇全　九　五〇全　四
望まない
九〇
全体の約三七%
二〇代三八　三〇代二三
四〇全二八　五〇全　一
〇絶對いけない
五〇
全体の約二一%
二〇代二二　三〇全一六
四〇全一〇　四〇全　二
〇わからない
二八
全体の約一二%
二〇代一五　三〇全　八
四〇全　五　五〇全　〇





〇公報について
毎月見ている人
八一
全体の約三三%
（外略す）
實施月日　二月十日
◎尚合計數が二百四十三にならないのは〇がしてなかつた爲である。
（公報部）

公民館總會は・・・・三月二十四日に決りました

當日は藝能祭もあわせて行われます

皆様のお出でをお待ちしております

正午より小學校講堂で

公民館



分館から（一）

本館の事業計畫が樹立され我が分館も一應此の線に添つて計畫を立てゝ見ました。此處に惱まされるのは經費の問題で有ります事業の進展は経費が裏付けされますので此の面へ全力を注ぎつゝ進展を計り公民館の意義を括して行きたいと思います。參考までに當分館の豫算を示して見ますと總豫算が一万四千八百圓となります。內譯文化部四千五百圓、厚生部一千圓、体育部六千圓、事務費一千圓となつて居ります。區豫算四万九百圓に對し約四十%の豫算が計上されたのですから其の多額な豫算の捻出に惱ませざるを得ません豫算面の苦は他の分館も同様の事と思われます。發足早々規模を大にして進む譯にも行きませんので逐次事業面の擴充を計りたいと思います。

此處に本館への御願いを申しのべたいと思います。御承知の如く當區は不便な地に住む關係からか平坦地の皆様に比べ教育に文化に或いは諸施設に於いて大變劣つている感が有ります事は誠に寒心に堪えない處で有りますこうした遲れがちな當區が平坦地の方々と足並を揃えて進むには一段と自ら奮起すると共に本館の皆様の御力添えを御願い致す次第で有ります。

野倉分館館長
池田榮人

消防團長改選について

前竹下團長の後任に選ばれまして西塩田村消防團長の重責に就任することになりましたが、消防團の起源を思いだして見ます時熱意ある愛村愛郷の精神に立脚しており、時代と共に消防團の在り方、組織等いくたびと變り歴代幹部並に團員の確固たる團結の力に依つて現在の自治消防團となりましたが、消防のことのみは村民皆様の日常における御注意と積極的な協力をお願いいたしまして成果をあげて行かなければと思います故、今後ます〳〵消防團の仕事に御理解を願い明るい平和な村に築きたいと思います。

（文責小池恭平）

簡易人工育雛法（一技師）

俗に氏より育ち如何なる秀れた兩親があろうとも、一度育雛に失敗したならば多産のそれも一朝の夢と化す。氏と育ちの完全一致こそ産卵鶏の鐵則であると言わねばならない。

一、育雛期と購入法
初生雛は三月生れを第一位とし、次いで四月、五月のものがよい、雛を求めるには、くれぐれも、一文惜みの百失を怠れぬ様に例え價格は倍額でも少々餘分に産めば收支はチャンとつぐなつて了う、事實秀れたものは價格以上のものを必ず産むものである。

育雛場所
成る可く管理に便なるがよく少羽數で餘りよごれることがないから成る可く明い居間の炬燵のはしで育てるがよい炬燵で育てば燃料費は出さずにすむ時々見廻る世話もない又共に暮すから先ず先ず絶對失敗はない火の用心もよくそして共に寢たと云うことが大きな愛情の湧く基ともなる。

育雛器
雛を育てるに最も大切なものは即ち家である。生れて餌付をして貰いその後少くて三十日多ければ四十日以上も住む家である粗末でもよい十羽以內であればミカン箱のフタを取りフタの部分だけ五分位の巾のスノコを作り箱の一方を炬燵に付け一方を溫めればよい。十羽以上ならば石油箱がよく中に出入口をつけ仕切ればよい雛の飼料と溫度を表に示す。

日數	配合餌量	最適溫度
初日	二—二、五勺	九五度
二日	二、五—三勺	全
三日	三—四勺	全
四日	四—五勺	全
五日	五—六勺	全
六日	七—七、五勺	九三度
七日	八—八、五勺	全
八日	九—九、五勺	全
九日	一〇—一一勺	八八度
十日	一一—一二勺	全
十一日	全	八三度
十二日	全	全
十三日	一二—一三勺	全
十四日	一三—一四勺	全
十五日	一四—一五勺	全
十六日	全	七八度
十七日	一五—一六勺	全
十八日	全	全
十九日	全	七三度
二十日	一六—一七勺	全
廿一日	全	全
廿二日	全	全
廿三日	一八—一九勺	全
廿四日	全	全
廿五日	一九—二〇〇	全
廿六日	全	今日より朝夕夜のみ溫度をとる
廿七日	二〇—二一勺	
廿八日	二一—二二勺	
廿九日	二二—二三勺	
三十日	二三—二五勺	

以上十羽單位とする。
雛の体重は初生で凡そ九—十匁十日で十五、六匁二十日で凡そ三十匁三十日で五—六十匁である。
以上は單なる標準であり飼育する人によつて大きな開きがくるくれぐれも大事に、餌付數日間は成るべく內輪に與えておく方が無難である。
配合餌は魚粉一五—二〇%穀類（小米を最も可とす）八〇—七五%貝類（コロイカル）四、五%食鹽〇、五%計一〇〇%初日は卵黄を與えるのが最もよい。以上育雛の早駈で與えられた字數もなく御不明の点は御質問下さい、品種改良農村養鶏については又の機會に述べることにして皆様の雛が日増しに元氣で成育されんことを御祈り致します。

今月の公報は

一面
世論調査集計
分館から（一）野倉分館
消防團長改選について
二面
道祖神祭について
中學校　中學卒業生名簿
二十四年度決算書（村）
農事記事
三面
鄕土史　續　黑坂周平氏
全　東川多壽男氏
公民館職員錄
四面
村の日記
家庭欄　役場欄
その他

昭和廿四年度西鹽田村歳出入決算書

歳入	6.583.277円82錢	歳入決算額	
歳出	6.123.836円81錢	歳出決算額	
歳入出差引残金	459.439円01錢	翌年度繰越金	

歳入の部

款項目	収入済額
1 村税	
1 縣税附加税	
地租附加税	224.243.30
家屋税附加税	127.099.00
事業税	561.024,00
特別所得税	22.680.00
入場税	
酒消費税	43.895.68
電氣税	85.967.00
鑛區税	
自動車税	30.600.00
電話加入權税	5.900.00
電柱税	13.084.50
不動産所得税	80.271.00
木材引取税	17.210.00
狩獵者税	9.000.00
牛馬税	6.500.00
遊興税	613.00
2 獨立税	
村民税	497.605.00
自轉車税	94.693.00
荷車税	57.810.00
金庫税	2.000.00
廣告税	16.00
使用人税	
立木伐採税	
犬税	13.775.00
ミシン税	12.800.00
3 地方配付税	
配付税	1.230.000.00
2 財産收入	
1 財産收入	
村基本財産收入	107.37
學校基本財産收入	47.57
2 財産賣拂代金	
物件賣拂代金	107.299.00
3 使用料手數料	
1 手數料	
戸籍手數料	10.060.00
證明閲覽手敎料	11.615.00
諸手數料	4.175.00
4 國庫支出金	
1 國庫負擔金	
生活保護負擔金	624.100.00
民生委員負擔金	
2 國庫補助金	
選擧費	18.019.00
統計調査補助費	92.332.00
農地委員會補助	162.034.00
農業調整委員會補助	128.301.00
5 縣支出金	
1 縣負擔金	
生活保護負擔金	83.191.00
縣有林負擔金	74.621.00
1 土木費	
土木費補助	178.500.00
民生委員會補助	
就學奬勵補助	
衞生費補助	32.578.00
その他補助	164.216.00
農地事業費補助	585.000.00
6 寄附金	
1 寄附金	
一般寄附	50.000.00
指定寄附	326.137.03
7 繰入金	
繰入金	
8 繰越金	
前年度繰越金	448.941,19
9 雜收入	
1 雜入	
繰越金戻入	116.356.00
過年度收入	42.331.82
雜入	138.985.00
運用金利子	7.279.35
歳入合計	6.583.277.82

歳出の部

款項目	支出済額
1 議會費	
1 村議會費	
議員報酬	25.100,00
諸手當	50.00
旅費	1.992.00
需要費	13.645.00
交際費	5.320.00
諸費	4.007.00
2 役場費	
1 職員費	
職員給	677.758.00
諸手當	139.856.00
旅費	71.271.00
需用費	339.074.00
交際費	21.321.10
2 營繕費	
維持修繕費	1.717.66
3 諸費	
町村會費	12.706.00
自治研究費	1.160.00
火災保險料	
恩給納付金	53.325,81
退隱料	8.000.00
3 警察消防費	
1 警察費	
需用費	1.632.00
2 消防費	
諸手當	10.990,00
旅費	
消防團費	6.448.00
需用費	14.621.18
交際費	1.560.00
4 土木費	
1 道路	
維持修繕費	111.558.00
諸手當	600.00
2 橋梁費	
諸費	68.754.50
橋梁費	179.283.12
3 河川費	
修繕費	
4 砂防費	
災害復舊費	15.625.00
5 敎育費	
1 小學校費	
職員給	24.300.00
需用費	261.645.09
營繕費	72.107.20
諸費	12.185.00
交際費	2.070.00
雜手當	2.100.00
2 中學校費	
職員給	12.000.00
諸手當	2.200.00
需用費	234.664.09
營繕費	25.629.00
諸費	15.074.20
交際費	2.030.00
3 高等學校費	
諸費	80.547.00
4 社會敎育費	
公民館費	49.924.00
敎育委員會費	
5 校庭擴張費	
諸費	62.879.50
6 社會施設費	
1 生活保護費	
扶助費	820.659.00
2 民生委員會費	
諸手當	3.400.00
旅費	5.609.00
需用費	16.644.60
諸費	9.408.89
3 住宅費	
敎員住宅費	506.513.57
4 災害救助費	
災害救助費	392.00
5 同胞援護費	
諸費	1.727.00
6 授産事業費	
授産事業費	6.000.00
7 保健衞生費	209.501.38
（以下項目略）	
8 産業經濟費	1.397.749.00
9 財産費	55.980.85
10 統計調査費	108.039.30
11 選擧費	15.779.90
12 公債費	26.893.49
13 諸支出金	291.159.74
歳出合計	6.123.838.81

道祖神

中學校

一月下旬の一日第五、六の二時間にわたり小學校四、五六年の代表者と中學生全員とで本年の道祖神をどのようにもつたらよいかの生徒會が開かれました。

なおこれに先だつて各級においては昨年度の反省が夫々もたれて次のような結果が得られてあります。

よい点

1、娯樂の少ない農村には得がたいだんらんの機會である。

2、子供の遊びに大人が関心をよせて呉れる、

3、男女や學年の高低をとわずみんな樂しくあそべる。

4、自治制が大いに發揮出來る機會である。

5、小屋がけがなかつた。

6、火のまちがいがなかつた

7、新入學生を招いてお祝してやつた。

わるい点

1、ところによりとまりこみがあつた。

2、あそびについて計畫性がなかつた。

3、會計面が全部の者にはつきりしなかつた。

4、大人にやるおみきを子供がいただいたところがあつた。

5、火をみる人がなく全員長い時間席をあけてしまつたところがあつた。

以上のやうな反省にもとずいて本年はよい点は益々のばし悪い点は大いにこれを改めて昨年に比べて一層進んだものをもつようにと一同のかたい申合せがなされたのであります。

さて本年行われた道祖神祭の或一部落のあらましを書きます。

總員一八名、一人が出したもの豆、米粉、きび等飯茶碗に一杯、米は二杯、その他調味料。

現金收入として會費二〇〇圓、さい錢九〇〇圓、區の補助一九〇圓、合計一千三百圓殘金二〇〇圓、つまり二日にわたつて十八名で金一〇〇〇圓程と穀類一斗ほどのものが費やされたことになります。

（以下次號へ）

卒業生名簿

三年一組

坂口	延男	西前山
竹下	悦男	山田
吉池	和平	野倉
齋藤	晃	手塚
小池	郁男	仝
小林	久	十人
佐藤	吉二	仝
福田	德衛	新町
小池	敏	手塚
竹下	陽允	山田
山下	利雄	手塚
福澤	活	新町
吉田	善平	東前山
宮澤	甫	西前山
吉澤	良之	仝
樋口	昭夫	手塚
小林	光雄	野倉
曲尾	元雄	手塚
櫻井	忠雄	新町
竹下	儀	山田
鈴木	政春	十人
小林	今朝子	東前山
小松	活	仝
倉坂	治雄	新町
田島	安子	西前山
荻原	彰子	手塚
篠崎	滿江	新町
田中	さか江	十人
増田	ユキ	東前山
兒玉	登喜枝	西前山
瀧澤	重子	仝
樋口	千代江	手塚
竹下	とく江	山田
武田	洲子	十人
西澤	けい子	手塚
竹内	直美	東前山
矢幡	美津子	十人
平山	初江	野倉
竹下	文子	山田
市村	年亥	手塚
竹内	澄江	東前山

三年二組

小林	関男	十人
鎌田	貢吉	仝
瀧澤	味學	手塚
笠原	明彦	十人
兒玉	敬示	西前山
倉坂	藤郎	山田
坂本	恒夫	手塚
齋藤	博夫	山田
芳坂	洋一	仝
樋口	繁則	手塚
佐藤	仁一郎	東前山
井元	清	新町
柳澤	平八郎	仝
西井	義郎	山田
金澤	研一	手塚
宮澤	利雄	新町
片桐	道夫	十人
竹下	袈裟人	山田
荒井	四郎	手塚
竹内	光雄	東前山
坂口	榮春	野倉
西澤	功	手塚
山下	郁夫	仝
成澤	昭二	東前山
小林	英子	十人
池内	むつ	手塚
勅使川原	和江	仝
丸山	八重子	野倉
川谷	八重子	新町
小山	とし子	新町
金澤	宮子	手塚
小出	和技	新町
吉澤	美和子	西前山
竹内	佐知子	東前山
山極	ツタ江	野倉
竹下	晴江	山田
瀧澤	統子	手塚
石川	靜江	仝

我が村の水稲直播栽培について

本村に於ける直播栽培も三齢を數え一人前の話が出來る樣に成りました。

本年度は十餘名約一町五反の見るに至り、去る日前年實績の檢討會を開き意見の交換研究をなし廿六年度の基準と致したく思つております。

昨年度の實績や土地の狀件等により成績は一定しないが最低三石位平均三石六斗位の報告であり悪い成績ではないと思います。

本栽培法も幼稚園の範圍であり作業方法、施肥法、品種灌水等も研究努力の餘地があるのです。

檢討會から得た栽培の要領の概要を左摘錄し皆樣の御批判と御理解を御願い致します

利点

勞力の均等化、機械化

水利の調整、生産費節約

勞力の節約、多毛作

多收穫的發展性

適播栽培要項

○品種

粳　農林十號

糯　信濃糯三號

やはり晩生種がよいがまだまだ適品種の確定には日時が必要であります。

○撰種

早刈のもので調製は千齒でなく足踏みにより籾の脱粒をなくする（カケヌのない樣）之は播種の際播種器の使用に使ならしむる爲。

○整地

麥間直播が主として居りますので麥間の整地は出來る限り早目に叮嚀に行つた方が發芽がよい（但しその年の雨量の多少により異ることもある。

（以下次號）

麥菜種の増收はこうして！

麥増收の要素となる追肥、麥踏、中耕、土入等はその年の氣候、土壤、生育狀態を注意深く觀察して、早期且効果的に行いましよう。

ではその要領を皆さんと共に復習し早速實行に移りましよう。

追肥は田畑に出られるようになつたら一日も早く硫安、硝安、下肥などの速効性肥料を施して下さい。

若し追肥が遲れると病氣や減收の原因となり易いものですから止肥は三月二十日頃迄に終えることが肝要です。

速効性肥料でもその後の雨に溶けて効能が表わるものですからなるべく根本に施し直ちに土入を行い、その損失を防がねはなりません、又乾燥時には水分補給面から下肥を反當一五〇―二〇〇貫位施すのもよいでしよう。

次にこれから燐酸や加里を施す場合は出來るだけけ早く麥畦の側溝に施肥するのが良い方法といわれております

麥踏は土の乾燥している時莖や葉に露や霜のない頃を見計つて行いましよう。

餘り土が濕り過ぎていると地面を路み固め、根の生長を害するおそれがあります。

中耕は土の通氣をよくし根の發育を促す一方軟弱徒長を防ぐ別に淺い根を切つて無効分ケツをなくする後目もあります。この爲に不整地まき（水田裏作）の場合は大切な作業となります。濕氣の多い草、出來の良過ぎる時は淺く、乾燥時には淺く中耕して下さい

土入の要領は麥が三―四寸の時二―三分五―六寸の時五―七分と麥の生長に從つて量を多くし草丈の約一割位がよく重、い土、濕土、瘠土等は淺目に、乾いた土、輕い土肥土等は淺目に、亦土壤麥の生育狀態に依つて加減して下さい

穗が出てから病氣の出そうな條件の所ではあらかじめ石灰硫黄合劑をかけて發生しないやうに努めて下さい。

菜種の追肥は基肥の量、土地の狀況に依りますが大體一回目に反當硫安二貫位、下肥なら五〇―一〇〇貫位要します。菜種は四〇日間も開花期がありますから、開花初めに第二回目の追肥を行つて下さい。燐酸、加里は缺乏しても差支えありません。亦窒素質肥料が多過ぎても減收するやうなことはなく、かえつて好結果を生じます。

我が村を歩くの記（四）

＝塩田城＝

黒坂周平

東前山の中央を通ずる道を北から登つて來ると、掲示場（昔の高札場）につき當る。道はこゝで、一寸左に折れて鍵の手となり、更に眞直に塩田城趾に通じている。この鍵の手の曲りは、ます形といつて昔の城下町、又は宿場には必ずあつたものだ。こゝに番所をおいて、旅人の不審の点を檢問し、時によると通行税を徴集したりするためのものそれには道が眞直でない方がよいのである。東前山では今もこの邊を辻といつている。辻番所という名殘りであることは言うまでもない。

このます形から、今の上町を經て城趾に至る道路の兩側は恐らくその昔は、大きな屋敷が軒を並べて、城下町としての盛んな景觀を發揮していたものであろうことは、今でも道の左右に、大きな平坦な土地が相續いて、層々と城趾大手に至つていることによつてもよくわかる。古老の話では、古い井戸らしきものも最近までいくつも殘つていたという。その地割りを見ても塩田北條の城下にふさわしいかなり大きな屋並みであつたに違いない。

◇　◇　◇

行くこと二町餘にして「史蹟鹽田城趾」と記した長野縣指定の建札を見る。その南側に東西に通ずる濠のあとは、即ち今も地名は殘る鹽田城の内堀である。土砂に埋もれ、雜木に覆われてはいるが、今にその面影を殘し東西に延々と連なつているのがよくわかる。これから上手にかけて略々千坪を越すであろうかと思われる平地が三段あるが、その一番上役の平地―中央南よりにこん〳〵と清水の湧き出でる泉がある事が、これなんか北條氏の館趾と推定される所だ。後に十數層の土壘を築いて、獨股山の嶮を負い、東に神戸川の深さ數十尺の自然の要害を控え、鹽田平を一望の中に見下す所、中世の城砦としては、誠に屈强の所であると言わねばならない。壯大な城主の居館、軒を並ねた弓矢、兵糧の倉庫、士卒、家人の住居、さてはその間をもの〳〵しい姿で赴走り廻る武士達の有様を想うては、芭蕉ならずとも『夏草や、つわもの共の夢のあと』の感慨なきを得ない。一行はたそがれの城趾の芝草の上に腰を下して、鎌倉より戰國にかけての城砦について、一志先生のお話と飽くことを知らずお聞きするのであつた。

◇　◇　◇

鹽田城の構は、今まで一應は、東前山の小字御前の地に限つているものと誰も考えていた。それがこの度の一志先産の調査からわかつた事は、獨り前山の地に止まらず西は野倉から北は小島。東は東鹽田の砂原峠の線までその繩張りであつたという事だ。詳細はこゝに說いている暇はないが―雜誌「信濃」に近くそれについての詳細な先生の御研究が載る筈―とも角、鹽田城はそれだけの構えをもつ事によつて東信の地に勢を張つていたのである。戰國末あの流石の武田信玄も、破竹のような勢で信濃に攻め込み、至る所の城や砦を攻落しては來たが、塩田城だけは最後まで手をつけなかつたらしい。この頃發見された記錄では、天文二十二年の八月、この邊をすつかり風びしてしまつた信玄は最後に自らこの塩田城に馬を進め、遂に大將自身の手によりこゝに御旗を立てられたとある。それだけの要害であり、重要な位置を占めていたという事は、この度判明した塩田平全體にわたる、とりでや出掛の布置を見てもよくわかるのである。甲陽軍鑑に信玄の攻め落した大切な城といくつもあげているがその中の最後の方にまやま（前山）の城とあるのもよくうなづかれるわけだ。

◇　◇　◇

一行は、ここでかかとをめぐらして前山寺に下つた。前山寺は誰も知るこの地方切つての眞言宗の名刹、信濃四讃林の一と稱せられている。草創は非常に古いものゝようだが、北條が城を構えてから、こゝが鬼門に當るので、大いに復興の工を興し祈願寺として重要な位置を占めるに至つたことも疑いない所であろう小縣に三つしかない三重塔はこの意味に於ても特に注目に價するものであり、寺寶の武田の朱印狀はこの寺の位置が戰國末まで、即ち福澤氏の沒落まで長くつづいていた事を物語るものと言わねばならない。前山寺の東に三角林という小名の場所であるが、その邊一帶（阿曾岡の南方）に幾段もの土壘があり古城砦の面影を保つているのは、恐らく塩田城の一支砦でもあろうか前山寺の位置とにらみ合して意味深けのものがありそうである。

◇　◇　◇

既に夕闇せまる頃となつては、この興多き調査も明日にゆずらざるを得ぬ。一行は一志先生を中心に名殘りを惜しみつゝ前山寺境内に解散して第一日の行程を終つた。

手塚新池（不動池）

東川多壽男

手塚はる名山の北にある、新池、は東西四十六間四尺、南北五十六間、周圍二丁三十六間、水面二千七百六十七坪半で、文政十年三月起工、文政十二年三月二十四日竣工している。

惣人夫一萬六千百七人二分五厘で、外に大工六十人、そま三十人を要している。

新池築造に関し、文化十四年七月、手塚村から上田藩奉行所へ差出した「新池御普請御願會」によれば、次の様に記されている。

當村舌喰池上、澤水がかり御田池、御高七十貫文御座候場所の用水に仕度、新池願上奉候、古澤水掛り故、前々より少々の旱魃にも、殊の外ひ損致し難儀至極仕り候、殊に當村の儀は、先年より高貫の御田地、近年打續き、ひ損仕り候故、右七十貫分悪作に罷成り、御檢見願上奉候にも、惣御田地悪作仕候旨、申儀にも御座なき故、よんどころなく、年々村つぐないに仕り罷在候故、大池懸り御田地持ちも、追々、難澁あいかさみ難儀至極仕り候につき、先年も御普請願上奉候ところ、御時柄故、御差留仰付けられ、恐入奉り差控まかりあり候處、前文の通り近年澤水、わけて少くまかりなり、中々びきたり申さず、年々村つぐないに仕り、難儀至極仕候に付、恐れをも顧りみず、新池御普請願上奉り候。

右願の通り、御聞濟、下置され候はば、ひ損仕候儀も、御産ある間敷と存じ奉り候。尤も右池敷御年貢の儀は、村方にて引請、いさゝかも、遲滯なく是迄の通り、上納仕るべく候、何分御慈悲筋願上げ奉り度段、村内一統、止むを得ず事、願出申候に付、恐ながら願上奉候。御慈悲を以つて、御見分の上前文の通り御人足、御材木、釘、かすがい大工、そま、作料扶持米迄下置され、御普請仰付なされ下置され候はば、永々廣大の御厚忍と、有難く仕合せに存じ奉り候。

手塚村　長　百姓
同　組　頭
同　庄　屋

御奉行様

備考　新池が築かれてから百廿二年になる。

（手塚村誌編纂資料竝文化十年新池御普請御願書による）

西塩田村公民館職員

館長　宮澤峯喜
副館長　黒坂勝
仝　竹下義忠

分館長、副分館長
十人　○武田保男
東前山　○池田繁雄
大底直人
西前山　○兒玉律
手塚　○山極稔
樋口一郎
新町　○横山實
田村通德
山田　○竹下照司
野倉　○池田榮人
吉池邦平

○印分館長
増島未定

各部正副部長
文化部長　東川周
仝副　小池毅
産業部長　市村嘉壽仁
仝副　保科久登
厚生部長　武田茂美
仝副　吉野和
體育部長　黒坂邦壽
仝副　齋藤清人
公報部長　兒玉利之
仝副　金澤典代
主事　宮下榮法
書記

◎以上條例第五條による職員で規程第二章、第三條の任にあたる。

運營審議委員
宮澤峯喜
小池寅雄
荻原文男
荻原一男
齋藤善巳
黒坂勝
和田茂友
勅使川原良德
小林正木
竹下信廣
吉池邦平
竹下義忠
竹下文一
竹下嘉子
金澤としい
竹内露
吉野和
佐藤高紹
兒玉律
小池恭平
金井好衛
平山武男
宮下榮法
齋藤儀雄
柳澤侍
宮澤兵部
竹下英雄
増島
中央工機
農民委員會

◎審議委員は規程第三章、第七條によつて選出される。

各部員

一、文化部員
佐藤一郎　十人
村田春枝　仝
竹内初己　東前山
小松晶光　仝
坂部榮鑁　西前山
吉澤寛　仝
西澤德隆　手塚
樋口弘茂　仝
山極文雄　新町
小林今朝喜　仝
東川周　山田
未定　仝
吉池將信　野倉
德田稔　仝
小池毅　青年團
小出ますじ　婦人會
中村光次　小學校
山極要一郎　中學校
福田策惠　役場
柳澤尚士　農協
未定　増島
中工
農委

二、産業部員
齋藤壬四郎　十人
齋藤こはる　仝
瀧澤寅次郎　東前山
竹内十四男　仝
小山繁男　西前山
兒玉昭一郎　仝
黒坂邦一郎　手塚
山下辰夫　仝
小林扇松　新町
保科久登　仝
竹内安雄　山田
池田榮勅　野倉
曾根邦和　仝
山下辰夫　青年團
坂口あきの　婦人會
倉澤藤卯　小學校
畑田祐一　中學校
瀧澤源治　役場
市村嘉壽仁　農協
未定　増島
中工
農委

三、厚生部員
佐藤正子　十人
佐藤とし　仝
竹内貢　東前山
小宮山源一　仝
兒玉愛民　西前山
兒玉安友　仝
吉野和　手塚
市村もとい　仝
山極信員　新町
山極正之　仝
齋藤利一　山田
未定　仝
池田とき子　野倉
平山幸一　仝
小林高廣　青年團
宮澤益子　婦人會
山極三都子　小學校
笠原明義　中學校
武田茂美　役場
竹下榮昌　農協
未定　増島
中工
農委

四、體育部員
佐々木革一　十人
佐藤勝一　仝
黒坂邦壽　東前山
黒坂幹雄　仝
宮澤良雄　西前山
兒玉重善　仝
山極英雄　手塚
樋口實　仝
中井袈裟雄　新町
小山佐平　仝
竹下正亥　山田
未定　仝
荒井時雄　野倉
池田嘉廣　仝
倉坂邦美　青年團
山極信子　婦人會
宮原夏人　小學校
小林愼　中學校
齋藤清人　役場
小林今朝喜　農協
未定　増島
中工
農委

五、公報部員
小林幸　十人
田中みさお　仝
小宮山重德　東前山
瀧澤より江　仝
小山喜勝　西前山
宮澤しける　仝
市村昭次　手塚
金澤典代　仝
金井幸雄　新町
福田よし子　仝
竹内文利　山田
竹下由紀子　仝
曾根正德　野倉
荒井ふじ江　仝

公民館日記

二月九日午後七時より文化部、産業部の正副部長の推薦及事業計畫豫算樹立。

二月十日　厚生部、體育部に於いて前記同様の事を行う。同日上小地方事務所に於て郡下廣報員の會合あり、新聞禁止六項目の通達を受けり（別記參照）

二月十七日升後一時より運營審議會開催され次の事件につき協議する
㈠正副館長の選出
㈡公報編集について
（以上別記參照）

二月二十六日午後一時より運營審議會開催
二十六年度事業計畫審議
各部會に於て原案作製したものを審議檢討し村議會豫算委員會に廻し現在審議中。
結果は總會の節發表豫定。

村の皆さん

老人の喘息などは結核の巣が殘つている人に多いようです。赤ちやんのお守りには特に注意して間違いのないようにしましょう。

火の用心

◎二月八日　手塚青年團ではコモンを圍んで「これからの青年團運動の方途」というテーマのもとに座談會を開く。

始終活發な論議を展開、新しい方途を發見し一同胸をふくらませて散會。

◎改良簇製造講習會開かれる

去る二月九日、おばさん連毎日こうしてお茶容をしてはおれんと、考えたあげく改良簇でも造りましようと話しがまとまり講師、保屋野様をお願いして講習會が開れた。

◎新町區の敬老會

本村のトップを切つて二月十日新町區敬老會が行われ。本年は今迄の型を破り青年團から公民館主催にうつり。各部落からも演劇を出して戴き若い者に勝る演劇振に區民を感たんさせた。

お晝より十一時ちかく迄唄に踊に腹をかゝえる喜劇に又悲劇に御年寄もしばし若かき日を想い起きれた事でしよう。

◎卓球大會行う

二月十七日、午後一時より東前山青年團は卓球大會を行つた。

一時間練習をなし、二時から男女別に個人試合にはいり熱戰を續けられ五時半頃終了す。

◎區總會並びに分館の總會開催

二月二十一日、午後七時より、區總會並びに分館の總會が開催され、多數出席す。協議事項左記の通り

東前山區の山林、水利、土木、電化各科の事業計畫あり又その他の話もあつた。區總會が終り續いて分館の總會あり各部の事業計畫發表す。又文化部で敬老會の打合せがあり。十一時半頃閉會す。

◎二月二十四日　手塚分館では青年團、婦人會の協力により學校講堂に於て敬老會を行う。

この日老人は勿論、全區民一日樂しく過す。

◎西前山青年團も廿四日敬老會を行う

少い團員で澤山の演藝を出し古老を樂しませようと云う團長の意志から、全員張り切つて出演、近年まれに見る如き熱演を演じ區民を目をしばたかせた。

◎新町青年會の藁加工

二十七日夜青年會員が集り區公會堂で藁加工を行つた。競走で藁足草履を作る物以外に上手な女子の草履に感心するの樂しい藁加工の一夜であつた。

◎卓球大會開かれる

去る三月二日夜七時半より野倉青年團に於いて卓球大會開がれた。

◎二月二十四日　山田分館に於ては、部落一丸となり公民館で敬老會を催した。老人はじめ區民一同一日樂しく過した。

家庭欄

着物を美しく着ましよう

人絹の着物等、きつちりと皺がついてアイロンが掛きれすたために困難な事があると思います。それだからと云つて其のまゝほつて置くわけにはいきません。こんな時には、夜干をしますと一晩中に濕氣を含んで空氣の爲に皺が伸びてたゝみ良くなりますそれをたゝみつけ壓をして、今度は目に當てゝしまいますと着出す時皺の伸びていて氣持が良いものです。一寸の心がけで又他人にも良い感じをあたえます。

眼を大切に

こんな事に氣をつけましよう

私達は常に健康そうに活々とした美しい眼を持ちたいと思います。

雪どけと共に漸く乾いた土を巻き上げて強い風が吹く此の頃、眼やのどをいため易くなります。眼の病氣は結膜炎が多く充血する程度の輕いものから刺されるような痛みを伴い、涙が出て眼を開いている事の出來ないものもあります慢性のものは症狀は輕くとも長びきます。

風のある日に戸外で遊んで來た子供や、田畑に出て土ぼこりにまみれた時、又目が疲れて何となくどんよりした時等は、硼酸を五十倍くらいの水に溶かしそれをガーゼのようなやわらかく清潔な布に浸して眼を洗い眼の病氣にかゝらない樣に注意しましよう。

硼酸は手輕に買う事が出來ます。

又時々清水で眼を洗う事も目を健康にする良い方法です。なお薄暗い光線の下や太陽の直射する所では讀書や、仕事をしない樣にしましよう。

讀書や、仕事をしていて疲れた時は、眼を休ませ、遠くの景色を眺めましよう。

役場欄

資格審査について

四月行われる村長、村會議員選擧の立候補豫定者は資格調査表を提出して審査をうけて下さい。

調査表提出期間

三月十六日―三月二十五日

右は縣への提出期間ですからお早くおだし下さい。

右期間後の提出は立候補届出期間内に確認書が交付されるかどうか不明ですから御注意下さい。

立候補届出期間

四月三日―四月十三日

既に審査をうけ縣報に公告されている者で確認書を有しない者は直ちに申請して確認書をもらつて下さい。

西鹽田村選擧管理委員會

越冬中の蠅蚊を驅除いたしましよう

夏中蠅蚊の多いのは色々の生態で越冬したわずかの蠅蚊が急激に蕃殖するからです。

春から秋迄に一夫婦の蠅は一〇六九の下に〇が六つく程蕃殖する可能性があります。

夏に蠅蚊のおらない、傳染病のない樂しい鄕土にするには全村こぞつて今、わずかしか越冬しておらない蠅蚊を殺すことです、それには次のことを實行しましよう。

一、家内の暗い所を開放して風を通したり「ケロシン」撒布をしましよう。

二、便所塵芥箱の周圍その他蠅の集まる場所の土を入れかえて古土を集めその上に家の周圍の塵芥を集めて燒きましよう。

三、家の周圍の空罐空瓶を整理して水溜りをなくしましよう。

四、防火用水、溜池の水を入れかえたり溝の排水をよくしましよう。

傳染病の事や夏中蠅蚊の不愉快のことを思つて村中漏れなく實施しましよう。

（衞生係）

戸籍のまど　二月分

◎出生の部

東前山　竹内　齋藤　德正　作

西前山　若林　光男　海作　保德

前島　富男　午之助

企業　宮澤　喜美子　義美

手塚　曲尾　敬吾　俊雄

山極　孝

西澤　敏子

市村　德一　德雄

疊田　策惠

東川　節子　英一

企業　倉澤　京子　正喜

野倉　平林　裕藏　義祐

◎死亡の部

十人　佐藤倉太郎　八〇才

齋藤とき子　三六才

竹内　眞雄　六〇才

西前山　吉澤きみの　六九才

野倉　瀧澤　賢輔　七三才

手塚　曲尾森之助　六三才

◎婚姻の部

西前山から　西前山ひろ子

（松井あや子　岩下晃八郎　青木村へ）

新聞禁止六項目

と新聞類似行爲禁止の指令について

二月十日、郡廣報員會の時連合軍よりの指令として標記項目を通達されましたが之は全國總務部長會に地方自治廳より、地方公共團体から發行される公報等の在り方を示したものであり、要するに公民館等の如く住民の稅金により經營を作るものはその發行される廣報紙は新聞ではなくたがつて商業新聞又は政黨機關紙と根本的に異るべきものである。

だから廣報はすでに決つたことを住民に迅速、効果的に知らせるものであつて、決して宣傳の爲に取り上げるべきものでなくすべて社會敎育の目的を持つもので、次に記すような記事は原則として掲載出來なくなりました。

1 營業廣告

2 評論及び之に類するもの

3 一般の商業新聞にあるようなニュース記事

4 廣報事項に關係ない文藝等

5 廣報事項に關係ない寫眞

6 特定の個人の意見及び特定の個人又は政黨に關する記事

……◇……

以上の六項目で禁じられた範圍は各個人が購讀料を別に納めているような組織であつたら當然適要されない。

從來時報時代から、新聞として愛讀して頂いた本紙も前記六項目を抜いた範圍内で作られることになり、今月から面目一新した廣報活動の一端を擔うことになりました。

以上が標記事項の大要です

（公報部文責兒玉）

中學校校舍建築特別會計收入支出決算書

收入總額　2.633.703円　　支出總額　2.391.376円58

目	決算額
一般會計繰入金	428.800圓
村有林拂下代	671.000
財產組合配分金	999.000
寄附金	50.000
國庫支出金	411.060
雜收入	73.843

目	支出濟額
請負金	1.493.336.31圓
資材及運賃	580.590.95
整地工事費	10.960.00
附帶工事費	68.870.00
雜支出	200.819.32
附記 落成式記念品	110.352.90
起工式他撒金	82.461.42
その負諸雜費	80.05
諸手當	36.200.00
事務費	600.00

差引殘金　242.326圓42　　昭和25年度一般會計繰入

公有林野收入關係調査書　（26.2.28）

種別	年度	金額	說明	備考
財產組合配分金	23年度	148.000圓	一般會計へ入金	
	24年度	999.000	第一期學校建築費へ	西鹽田配分率 37/100
	25年度	370.000	仝　第二期　仝	
澤山財產組合配分金	24年度	81.000	第二期學校建築費へ入金	仝 482/503
	25年度	136.000		
縣有林牧入	23年度	75.330	一般會計へ	縣有保伐間伐及薪炭材處分及副產物處分
	24年度	14.900		
		26.456		
	25年度	44.000	敎員住宅二棟建築費及び學校築費へ	
		57.000		
	前同學校建築分	630.000	第一期學校建築費負金の一部に充當	縣有林主伐
		161.000		村林橫道上賣却代
	24年度	500.000	第一期學校建築に費	仝　矢瀨尾　仝
		20.000		學有林松材　仝
		13.000		村有矢瀨尾間伐賣却
	25年度	22.000	一般會計へ繰入	仝矢瀨尾上手松材間伐
		1.000		仝大上手殘木仝
		110.500		村有矢瀨尾皆伐賣却代
		81.000	敎員住宅一棟及第二學期校建築費に充當	仝　仝
		101.800		村有中山薪炭材主材賣却代
	25年度	17.165		
		36.807		
		50.870		
		34.800		
計		3722.657		

昭和26年4月10日　西塩田公報　（昭和24年7月27日第三種郵便物認可）　第48號　（1）

西塩田公報

第48號
發行所　長野縣小縣郡西塩田村公民館
發行人　西塩田村村長　宮澤玉兒
編集人　長野縣上田市横町　博榮社
印刷所　長野縣上田市横町　博榮社印刷所

四月選擧

自由公正な態度で選びましょう

意義深い——地方自治選擧を

選擧について人書いて下さい。用紙の四角に圍んである中に書いて下さい。はつきり正しく字を書いて下さい。隣近所だけで通用しているような名前でなく正しい名前を書いて下さい。

四月三十日の縣の選擧にも黒刷の投票用紙には、知事になつてもらう人の名前を一人だけ、赤刷の方には縣會議員になつてもらいたい人の名前を書きます。

村長、知事になつてもらいたい人の名前を赤刷の方へ書いたり、村會議員、縣會議員になつてもらいたい人の名前を黒刷の方へ書いてしまつてはなんにもなりませんからまちがえないようにして下さい

◉不在投票

特殊の職業に從事しているものや、病人、拘禁中の刑事被告及び被疑者等の便宜を考えて不在投票が選擧期日以前に出來ることになつている。

一、選擧人がその屬する投票區のある都市の區域外にあつて職務、又は業務に從事中であること。

二、選擧人が止むを得ない用務又は事故のため、その屬する投票區のある郡市の區域外に旅行又は滯在中であること。

三、選擧人が疾病、負傷、妊娠、不具又は産じよくにあるため、歩行著しく困難であること、又は刑務所若しくは少年院に收容中であること。

以上により不在投票しようとする人は、投票用紙、及びふうとうの交付を選擧の期日の告示された日から選擧期日の前日まで、選擧人の登錄されている市町村の選擧管理委員會の委員長に直接又は郵便で請求するのである。

◉地方選擧の選擧運動

選擧運動は出來得る限り自由とする建前であるが、自由に委せた餘り選擧の公正を害したり他の候補者の運動を妨害するようなものは制限され、禁止されそれに違反する時はいわゆる「選擧違反」になる。以下のような場合がそれに該當する。

一、候補者又は選擧運動員が金錢又は物品、饗應等で投票を集めたりこれらの手段を受けたもの。

二、選擧人、候補者、選擧運動者等に暴行又は威力を加え、又はかい引した時。

三、多數集合して選擧の自由を妨害した時。

四、選擧に關し兇器を携帶した時。

五、運擧期日（告示）前に選擧運動した時。

六、午後十時から明朝六時までの間に、選擧運動の街頭演說をしたり、特定の候補者の氏名、政黨、政治團体の名稱を連呼した場合。

以上の場合選擧違反となるも村の政治がうまくいくのもいかぬのも、私達の選んだ村長、知事、議員の如何できまるのです。私達の村や縣を良くするために良い人を選びましよう。一人殘らず投票しましよう。

西塩田村選擧管理委員會

村の皆さん

正しい選擧は、皆さんの最も大切な權利です。

皆さんの町や村の政治が良くなるのも惡くなるのも皆さんの一票で決まります。

選擧日にどうしても投票出來ない人は不在投票や代理投票が出來ます。

一人位棄權しても、と云う考えは止めましよう。

今月の公報は

一面　選擧について、訓令より
二面　四月二大週間
　公民館事業計畫
　農事指導記事
　長野ローカル放送
　公民館職員名簿
　青年團關係
三面　鄕土史　黒坂氏
　東川氏
　學校入學生名簿
　學校記事
四面　村のトピック
　家庭欄
　文藝
　役場關係

婦人も地方自治に關心をもて

地方自治は、民主々義を育てる母である。

民主的な新憲法によつてひろく參權を獲得した婦人も、男子に劣らず地方自治のために活躍し、民主政治の發展を圖らなければならない地方自治とは、自分達の手で、自分達の住んでいる村を治め、自分達の幸福を圖ることである。

婦人の地位は男子と同樣、多くの權利を持つているのであるから、四月十日から十六日までの一週間、特に婦人の地位の向上のために婦人週間が展開され、又この月の下旬には各種の地方選擧が行われるので、この際地方政治に對する關心を深め、自分達の町や村を婦人の手で明るく住みよい所に育て上げねばならない。

婦人週間

十日から十六日まで

……▲▼……

婦人の皆さん、一人一人が立派な社會人になるよう心掛けましよう。

婦人の向上は、男子のより一層の理解も必要です。

しかし一番大事なことは、婦人の自覺から生れます。

女だからと云つて引込み思案であることを止めて、研究や講演會などには出來るだけ參加しましよう。

それが第一歩として次々に社會の階段を昇ることが出來ます。

……▼▲……

この社會を明るくすると云うこと、これが婦人の權利であり義務でもあるのです。

この權利と義務を立派に果して地方自治の確立と民主々義の發展のために力を合わせていただきたい。

—公報部—

山林の現狀を見直そう

春と共に今年も又植林の季節が訪れた、はげ山には全部木を植えなければならない、街も皆緑で覆いたい、人心の荒廢と山の荒廢は若き日本の象徴する緑色のうるおいでうめなければならないのだ、産業發達の爲にも觀光日本の爲にも。

本年も又緑化運動が展開され多彩な行事が繰り廣げられている。山が荒れたことは山地の人間より平地の者がより感づいている、數時間の降雨で無氣味に增水する黄色の千曲川も目の邊りにみているからだ、若し空から眺めることが出來たらその甚だしさに目を見張るであろう。木材きゝ え、學校建築の爲の萬余石に及ぶ增伐は未曾有のはげ山を現出した、森林組合に於いては財源の一部を水源涵養保安林として植林することを要請中の處此の度採擇を得たる次第である

戰時戰後に於ける濫伐に加え水害の續發とかんがい水源の枯渇の脅威にさらされている姿をそつ直にみ直さなければならない。リスが地へおりる事なしに數十里も走ることの出來るアメリカ大陸の林地々帶の樣なうつそうたる森林に一日も早くとりもどさなければならないのだ。學校が建ち村の大きな財源たる其の恩惠に對しての爲との理由からであつて、本村に於いては今年の山林事業はどんな事が計畫されているだろうかあるは言をまたない、村に於いては澤山林道の岩盤個所の補修を約百萬圓の工事費にて施行中である。工事達成の曉は奥地まで自動車の導入する事が出來十數萬石に及ぶ財組林の價値は倍加される事になろう。

緑の週間に際して



春の植林往時は一年一萬本足らずで事足りた。

林道改修工事

林野の開發は林道網の擴充が必要缺く可からざる問題で本年度末期に於いては公私有林抱含したところの施業計畫が樹立されることになろう。

施業案編成

森林經營は施業案に依るが最も理想的である事は、澤山組合とならぶ縣有林の林相を對照してみて直ぐうなずける。

最大成長期に達した林野の一ケ年の成長量のみを伐採していく經營がその林野から最も多大の收益を得る所以であり永久にこの村の埋藏石數の減じる事のない理想鄕を生みだいものである。

四月二十三日(月)は村長、村議會議員の四月三十日(月)は縣知事、縣議會議員の選擧です

明るい社會を作るため
一人のこらず投票しましよう

皆さん！
肥料配合は此の様に
混合して有利の場合と
不利の場合があります

1、硫酸アンモニア、下肥と配合してはいけないもの
石灰、木灰、トーマス燐肥
2、硝酸アンモニアと配合してはいけないもの
堆肥、厩肥、魚粕、植物粕等の有機質肥料
3、過燐酸石灰に配合してはいけないもの
石灰質肥料、石灰窒素
尚硝酸窒素を含む肥料に過燐酸石灰の様な遊離酸を含む肥料を混合してはいけない
吸濕性のある肥料は、配合肥料の原料としては不適當である。
配合してもさしつかいのないものを次に上げてみます。
◎硫酸アンモニアに對しては過燐酸石灰、硝酸加里、塵化加里
ア、硫酸加里、塵化加里配合後直に施せば良いもの
尿素肥料
◎過燐酸石灰に對しては硫酸アンモニア、塵化加里は尿素、塵化加里、硝酸加里、堆厩肥配合後直に施せばよいものは硝酸アンモニア
配合後直に施せば良いもの
石灰窒素に對してはトーマス燐肥、灰類
硝酸アンモニア
配合後直に施せば良いものは尿素、塵化加里、硝酸加里
◎堆厩肥に對しては過燐酸石灰、塵化加里、硫酸加里
配合後直に施せば良いものは尿素肥料
尚タンカル、肥料用石灰は灰類と同様に取扱う。
下肥は硫酸アンモニアと同様に扱う
下肥、堆厩肥に過燐酸石灰を混合すると、揮發による窒素の損失を防いで兩者の混合は有利である。

四月分ローカル放送計畫

日	曜	時間	農事メモ	信濃の時間
1	日	前五、四〇—五、四五	農協	
2	月		その播つけ生糸の基準價格について 商工	
3	火		今月の果樹園作業 特産	
4	水		春播綠肥の栽培麥の病害防除 改良	
5	木		漁業制度の改革農協組の養金增加 全	
6	金		結核の豫防 農協	
7	土		本年度の開拓事業計畫 豫防	
8	日		土地改良について藥草を栽培するには 開拓	
9	月		本年度の造林計畫 農協	
10	火		苗代の播種 藥務	
11	水		桑苗の植つけについて 改良	
12	木		漁業制度の改良 治山	
13	金		農協簿記における婦人の役割 農協	
			農協組の總會について 農政	

植樹祭について 治山
春の林業用苗圃事業について 治山
生活改良普及員 飯野信子
二十六年度の庶民住宅の建築計畫 改良
これからの生活改善 松筑
本縣の治山治水問題 河川、治山課
私の食改善
四月地方選擧について 農協
縣選擧管理委員會委員長 豫防
供米完遂會入式に臨んで 北澤正太郎
北安大町 北澤正太郎
二月縣會を了えて 特産
縣議會事務局長 農協組の役員改選（農政課長RFD）
新しい農村（月）後八、三〇—九、〇〇
婦人の集い（水）後六、三〇—六、四五 農村向

四月の農事メモ

○稻熱病にかかつた藁は必ず堆肥に積込んで病菌の繁殖を防止して下さい。その他の藁でも田や畑にあるものは全部堆肥に致しましよう。
○麥の土入は草丈の一割位が適當と云われ、一回の土入は下肥一回位施肥したと同樣の効果があります。
◎菜種は開花始に追肥をした ら除草土寄をして下さい。
○大豆の種は同じ品種なら大粒のものが增收しますから炬燵のある余り急がしくない中に病氣のものや粒の小さいものを除いて種選びをしておきましよう。
○下旬になると水稻の播種が始まります、塩水選をして必ずウスブルンの消毒をして播種して下さい。ウスブルンの消毒は水一斗へ五匁を溶いて六時間浸漬して下さい。
○馬鈴薯には堆肥の効果が大きいので播種する時は充分施して下さい。
○甘藍の定植期です、基肥に堆肥を充分入れて追肥には速効性の窒素肥料を多いに與えると結球も早く良いものが出來ます。
○春播蔬菜の播種並に定植期です、次の事項を充分氣をつけて畑を有効に利用致しましよう。
連作をしても良いもの、大根、人參、甘藷、甘藍、玉葱
南瓜
五年以上休栽したいもの牛蒡、西瓜、茄子、豌豆、結球白菜。
二—五年位休栽したいもの里芋、胡瓜、トマト、越瓜、蕃せう、馬鈴薯。
一—二年休栽したいもの ほうれん草、大豆、葱
○果樹の春の施肥は四月の中旬迄には施して下さい。
○苹果や梨は發芽前に石灰硫黄合劑の撒布を是非實施して下さいアブラ虫の多い木は開花の前に硫酸ニコチンの撒布をしましよう。

酸性土壤について

酸性土壤の起るわけは種々ありますが我が國における主なものは 1、雨量が多いと石灰質を流してしまう 2、高溫である事 3、礦毒水の流入 4、堆厩肥の施用が少い等が上げられますが、日本の國に於ては耕地の約九五%迄は酸性であると云われて居ります。
酸性をなすにはどうすれば良いかは既に御承知の通り石灰を施用する事、堆厩肥を施用する事であります、石灰を施すにも堆厩肥の様な有機質のない所へ余り多量に施してはいけません、必ず石灰と堆厩肥を併用する様に致しましよう。尚どうしても石灰をやれない場合は石灰窒素、モロコシ、そば、きび、馬鈴薯、里芋。
稍強いものは、大根、大豆油菜、トマト、なす、南瓜、やぶつ、豌豆、人參、裸麥、牛蒡、クローバー。
最も弱いものは、ほうれん草、小豆、大麥、ビード、ちしや等です。
本年も青年團の方々に土壤の酸度を調べて戴いて居ります。私達は檢査をして戴いた結果を唯はく然と聞くだけでなく以上の様な對策を考えて有効に利用して酸度改定の効果を上げる様に努めましよう

◎播種 麥の手入れの關係もあるが麥に支障なき限り早目に行い四月中に播種の完了するのがよい。
◎播種量 反當二升一個所二粒株間四寸程度の薄まきとし、丈夫な苗の育成を俟つこと。
◎施肥 麥刈取直後クマデガキの後直ちに施用、灌水する、全部基肥として施用する。
追肥は危險が伴うから之は廢止すること。
◎中耕 中耕は原則としては行はないが强粘土地帶に於ては水入れ直後早めに行つてもよい。
◎間引補植 之れは播種量と深い關係があるが、補植を遲ける爲の厚播は余りよくないから間引をよほど吟味に行う。
補植は補植用の苗の準備をして置く事、そして補植の場合も間引は間引として補植は別に行う樣にする。
以上が檢討會に於ける大体の結論でありますが、之とて完全なものとは思われません ので皆樣の御指導と御教導を御願致します。
尚參考迄に前年度の實施者を御知らせ致します。

稻水村の我が村の直播栽培について（續）

みなさん、病氣の發生を防ぐため、所を清潔にしましよう。

公民館職員

前月號に未發表の分、及び誤植を訂正致しますと共にお詫び申上げます。
分館長及分館長（○印分館長）
十人
武田 ○齋藤 保男
茂登二
東前山 ○池田 繁男
直人
西前山 ○兒玉 律
柳澤 倩
手塚 ○山極 稔
一郎
山田 ○竹下 照一
東川 英一
新町 ○横山 實
通 德平
野倉 ○池田 榮人
吉池 邦男
常任審議委員
荻原 正文
小林 木露
竹内 佶己
柳澤 善男
齋藤 儀平
小池 齋男

青年團だより

一、講演會 三月十一日午後一時役場階上に於て
講師 幸坂さと子女史
演題『時事問題』
婦人會公民館共催
二、辯論大會 三月二十六日午後八時
各分團より辨士男女各一名出る
名論續出、審査に困難する
審査員（敬稱略）
荻原一男 柳澤文男 竹内治 驚
小栗美代子 齋藤 龍
黒坂勝 瀧澤幸三
三、厚生部員
山田 竹内 ふみ子
增島 林 四郎
林和夫
四、体育部員
山田 竹内 比呂志
增島 齋藤 美代子
小栗 龍男
保科 友幸
男子
一等 竹下 勉（山田）
二等 柳町 覺助（手塚）
三等 大口 俊二（新町）
女子
一等 官澤万貴代（西前山）
二等 小林すみ子（東前山）
三等 田中みさお（十人）
野倉分團敬老會練習のため
乘權
審議員追加者氏名
增島 小池 泉
各部員未定者氏名
一、文化部員
山田 竹下 邦子
增島 齋藤 輝雄
野倉 中澤 良一
西前山 鐵 治
前島 午之助
二、産業部員
山田 竹下 利次
增島 青木 肇
三、厚生部員
山田 竹内 ふみ子
增島 林 四郎
林和夫
四、体育部員
山田 竹内 比呂志
增島 齋藤 美代子
小栗 龍男
保科 友幸

公民館厚生部より

三月二十六日懸案の優良台所視察を行いました。
行先は 浦里村方面 一行十名
室賀村方面 一行十名
鹽川村方面 一行十名
東内村方面 一行十名
一行は當日朝出發して夫々目的の村に向い、羽ある台所、衛生的な台所を余所なく見學、大いに得る所あり近日中に我村も台所改善に乘出すべしと衆議一決した。
詳報後日に。

我が村を歩くの記 (五)

——一志先生歴史調査——

黒坂周平

第二日目、今日も朝からうらゝかな日和だ。豫定の時刻には既に十數名に達した調査團の一行は、先ず東前山の本町通りを北に下る。市神というのは昔市場が立つていた頃の守り神様のこと、竹のいう族といわれた福澤、宮澤、吉澤の甲田、工藤の五氏という事は番所があつた位置などとお話をお聞きしつゝ、縣道丸子別所線の東寄りにある、通稱「どういん田」に至る、ここは今は普通の田圃だが堰の跡が今に存して立派な城廓の跡が今に存している。工藤というのは、鎌倉から北條氏に從つて來た例の工藤祐經等の一族で殘る甲田氏の據つていた所が即ちこの甲田地籍なのである。鹽田城の眞正面、大手を守る誠に重要な任務を帶びてゝゝ居館が構えられていたわけで、甲田氏なるものゝ一位置も、甲田地籍なるものゝ一重要性も自から想像がつく。かつてここからは古錢が多量に發掘された事あり、最近に至つては幾基の、五輪塔が出土し、愈々この土地の歴史的な價値の大きさが裏書きされて來た、現在この地が、增島製針所の存在によつて、鄕土の一大樞要地となつている事を思い合せて誠に意味深きものがあるのではなかろうか。この鹽田五族は鹽田城滅亡後どうなつたか。前山寺文書に福澤外四家宿つて旅をつゞける有樣であつたので道のかたわらや峠などに旅の安全を祈願する神を祭る風習が廣く行われましたが、これが道祖神祭で何時の頃からか子供のまつりとなつて來たのであります。

道祖神祭を唯一のたのしみとしている生徒達は新敎育のもとで文化日本建設の大使命を果すべく日々の勉學に營々といをしんでいるのであります。

◇　◇　◇

甲田というのは今の增島製針所のある地籍一帶のことである。こゝは現在に於ても增島製針所の存在という意味に於て、鄕土にとつては大切な場所となつているけれども、四百年の昔も、又この地方と雖も見逃すことの出來ぬ重要な所となつていたのであるそれは何に依つてか、それを說明するには、先づ例の鹽田氏の家系から說き起さなくてはならない。鹽田氏が前山城に據つて勢威を振い得たのは勿論單獨に北條氏一族の力のみに依つたのではない。この北條氏を擁してこの地を守る有力な支族が幾つもあつたからだ。その支族のうち、最有力なものは、之を鹽田北條五族といわれ福澤、宮澤、吉澤の甲田、工藤の五氏という事になつている。この五支族は夫々この地方の樞要の地に據つて前山にあつた本城を守つたのであつて、その場所は福澤の東前山の神戸澤という傳承があり、宮澤氏は西前山の宮澤川附近に相違なく、吉澤氏は東鹽田石神に吉澤城という

水利研究委員會生る

線の芽ぶえ出でんとする春に誘われて西前山に水利研究委員會が誕生した。

これは日常及び非常用水にまごつかぬようにと地理的悪條件を解決して區民に明るい生活を恵まんとするものである。

卓球大會　新町

三月十日分館体育部主催新町區卓球大會が行われ、各部落民聲援の内に部落對抗個人試合等手に汗を握る熱戰が繰開けられた。

部落對抗成績

一位檢田見　二位王子組　三位町　組　四位中　組

個人成績（男子）

一位　前島　武士

二位　兒玉　一二

三位　岡田　一二

同　（女子）

一位　小林　キヨメ

二位　神澤　のり子

三位　岡田　十四江

試合終了後余興的に小學生の試合。又昨年名古屋で行われた國体行き選手山崎君高橋君（增島勤務）の模範試合が行われあまりの妙技に區民を感歎させた。尚賞品參加賞等送られ夕闇迫る頃盛大裡に無事終了した。

東前山敬老會

三月十日　東前山分館主催により、各部落會、青年團、婦人會、朝日クラブの諸團体により、今迄にない所の演藝が盛大に行なわれた。この日老人わ勿論全區民も一日樂しく過す。

おらが道にも春が來る

西前山中原の瀧澤幸一郎氏前から宮原をつなぐ道路が改修なつた晴姿でお目得ることになりました。

酸土檢定實施

全部落に先がけ、青年團と農事部との共催により酸土檢定を實施した。一劇增産をさけた（三月十五日からこの豫算は三萬圓で區民が陽春を浴びつゝ額ににじむ玉の汗の結晶となりしもの、當區に歩を運ぶ老若男女の足先もだんだん樂になるだろう。

英靈墓掃除

三月十八日、山田青年會はお彼岸にそなえて朝五時半全員集合、三班に別れて各々受持ち戰沒勇士のお墓掃除を行い、各自お花線香を捧げ靈を慰める。

卓球大會

三月二十日、山田青年會は午後一時より青年會館において卓球大會を催す、總當り個人試合に入り熱戰が續けられ午後六時終了、全員參加賞を戴き散會す。

本村の特需　金へんの一こま　中央工機

朝鮮動亂による特需金へん景氣により中央工機の金屑約五〇トンが川崎日本鋼管に送り込まれた。

金　曰く

戰事の鐵屑回收と違い平和産業日本回復の爲に大いに盡す考へ故諸君も僕に負けず大いに祖國再建の前頑張つて戴たい。

ク　ピ　ツ　ク　村のトピツク

㊙家㊙庭㊙メ㊙モ㊙

季節の魚…さばとにしんいわしの調理法

そろ〳〵さばとにしんが安く食べられる季節が來ます。魚はシュンの時に食べるのが一番美味しく經濟的です。我が家の經濟の許す限り動物性の蛋白質をとりこれから始まる活動期にそなえましょう。

さば、にしん鰯は黄たり燒いたりする外左の樣に調理して見て下さい。

1、さばの酢おろし

さばは、頭とはらわた（とりの餌）を去り、薄湯にてさつとゆで上げ身をほぐし大根おろしに夏みかんの身をほぐして入れ酢、砂糖、鹽醤油で味をとゝのえまぜ合せます。

2、さばとねぎ味噌

さばは頭、はらわたを取り三枚におろし切目となし鹽湯にてさつとゆで上げ皿に取り砂糖を入れた油味噌に生ねぎ（又はふきのとう）をこまかくきざんで入れさばの切目の上につけて頂きます。

これは大變あつさりとして美味しく戴けます。

3、にしん鰯のムニエール

にしん鰯は鹽燒をした丈で頭とはらわたを去り三枚はかまは余り美味しくはありませんから少量ですみ經濟です。

鹽と油の上手な使い方

鹽を入れて調味するときは二度に使います。初めに少しの油を入れるのはその材料の持味をとゝのえるために使うのです。

良質の油を使つていためものをするときは、逆さ炒めといつて鍋に材料を入れ、水が少なくなつてから油を大匙一杯程入れて炒めますこうすると水を傳つて油がよくからみ全体にゆきわたりますから少量ですみ經濟です。

癩疹（はしか）について

今年は痲疹の流行する年といわれています。

まだ疹疹にかかつたことのない少さい子供さんをお持ち方はいつ痲疹におかされるか心配しておられる事と思います。

痲疹の病毒は細菌より一層細かな病原体で普通の顯微鏡では見る事が出來ません。

病菌に感染して發病する迄の期間は十一日で發熱せき、くさめ等で發病し三、四日の後に赤い發疹が耳の後額から現れ全身に擴がり目やにがひどくまぶしがり高熱とせきで苦しみます。

多くの場合一週間から十日位で熱が下り發疹も褐色の色素を殘して消えてしまいます

若し高熱が十日以上續く場合は何か余病をおこしたものと考え早く醫者に診てもらいませう。

痲疹性肺炎中耳炎は性質が悪く結核も急に擴がり粟粒結核腦膜炎などおこし命に係るやうなことになりますので合併症をおこさぬやう看護する事が大切です。

よく痲疹は「少さい子供ほど輕い」と言ふ人がありますが痲疹の死亡數をみますと乳幼兒の死亡は非常に多いものです。

出來るだけ乳幼兒殊に弱い子供はかからせないやうにしませう。

五才以上になりますとはしかによる死亡は大變少くなります。

ツベルクリン陽轉したばかりの子供結核性の病氣をした子供は特に豫防に努める必要があります。

はしかの豫防としてわはしか患者には勿論はしかの疑がある人には接しないやうにし子供にせきやくさめがありはしかがあやしいやうな時は學校は休ませ他人に感染させないやう注意して下さい。

豫防注射としては、はしかの後に發病者の血清又は血液を子供に注射します。

絕對に豫防する事は出來ませんがはしかを輕くすませますから二、三才以下の乳幼兒や体質の弱い子供には、はやくてきたらこの豫防注射をして貰うことが必要です。

はしかの手當は第一に安靜にし体の保溫に注意し高熱があれば氣持のよい程度に頭を冷やしてやります。

呼吸が苦しくなり一度出た發しんが急に消えたり色が悪くなるやうな時は、はしかの內攻ですから注意しなくてはなりません。

はしかは全身を弱らせ食慾もおとろえビタミンの缺亡も起し易いから榮養法にも充分氣をつけなくてはなりません

熱が下つても一週間位は床にたかせその後に入浴外出とふ順にした方が心配ありません。

藝文

山田野茨會

幸吉



藥湯を持ち來て吾に進めたる湯煙のかけに吾婆の顏

喜信

俵編み終えて訶端に佇めば北向山の暮の鐘鳴る

美行

豆腐屋の鈴の音凍る冬の朝炬燵で無事と姉の便り開く

たつの

小鳥一羽リンゴの枝に來て鳴けりみそれ降る日の午後のひととき

あき子

たまさかに野に出でてみればたのしがり薺があれば摩あけにつつ

—◇—

宮澤　遊月

賑しや觀音堂の節分會

○

政論を笑い乍らに麥を踏む

○

戀猫の哀れ谷間の一軒家

卓球大會

第一回卓球大會が三月三十一日學校講堂で行われた。

若芽萠ゆる春の一日

豫想通りの人々の波……

盛會のうちにその幕を閉じた

以下當日の記錄

（分館對）

優勝　增島　分館

二等　手塚　分館

三等　新町　分館

四等　東前山分館

五等　西前山分館

六等　十人　分館

七等　山田　分館

八等　野倉　分館

以上リーグ戰

個人試合

（トーナメント試合）

男子

優勝　神津　榮一（增島）

二等　春原　明（增島）

三等　箱田　衛男（手塚）

四等　竹澤　律一（增島）

以下略

女子

優勝　長谷川公子（增島）

二等　中井　榮子（新町）

三等　中村つや子（增島）

四等　小島すず子（手塚）

以下略

リーグ戰跡々

	手塚	山田	野倉	十人	東前山	西前山	增島	新町	勝數
手塚	⋮	○	○	○	○	○	×	○	6
山田	×	⋮	○	×	×	×	×	×	1
野倉	×	×	⋮	×	×	○	×	×	1
十人	×	○	○	⋮	×	×	×	×	2
東前山	×	○	○	○	⋮	×	×	×	4
西前山	×	○	×	○	×	⋮	×	×	2
增島	○	○	○	○	○	○	⋮	○	7
新町	×	○	○	○	○	○	×	⋮	5
敗數	1	6	6	5	3	5	0	2	

戸籍のまど

一月分

㊙出生の部

十人　清水　孝一　定登

東前山　小松　正明　正壽

西仝　小松　清一　忠

仝　增澤　延男　宗市

仝　小島喜代士　登美子

仝　前島　靜江　操

手塚　勅使川原澄夫　好智

仝　市村　孝行　壽之助

仝　小宮山光江　昭男

仝　齋藤千恵子　高壽

新町　宮越　育夫　周

山田　東川　悅子

㊙死亡の部

山田　東川近太郎　六五才

仝　竹下　勝　五七才

㊙婚姻の部

（若林　廣）（成田千恵子）　浦里村から新町へ

（遠藤みさを）（市村　溜）　浦里村から手塚へ

（齋藤あい子）（山崎　信臣）　山田から神川村へ

（清水まつ子）（宮澤　正次）　泉田村から西前山へ

◇……◇

三月分

㊙出生の部

東前山　小出　幸美　榮重

仝　黒坂　義人　大六

仝　瀧澤眞知子　寅次郎

仝　竹内　知孝　長男

西前山　兒玉　和良　愛民

仝　吉澤　久雄　政

手塚　齋藤　滿春　寅雄

仝　齋藤　洋子　善

山田　金井　努　好衛

野倉　池田　孝吉　福吉

㊙死亡の部

西前山　瀧澤　德弘　四一才

東前山　新井　はる　六六才

野倉　坂口庄左衛門七三才

仝　池田む津の　三四才

㊙婚姻の部

（後藤之代　鹽崎村から）

（竹内　次男　東前山へ）

（金井　ときゑ　山田から）

（小市　義盛　本原村へ）

編集後記

○陽春四月、萬物皆芽を出す時、人間も亦芽を出す時、大いなる希望に萠えた春、緣のモウセンもすぐ殺きつめられる。

冬に返つたかと思われるような花吹雪が亂舞する「冬來りなば春遠からじ」その春が來だ。

○四月選擧ある月だ——一人殘らず投票して自分の權利を果そう。

○綠の週間ある月

山に木を植えよう。

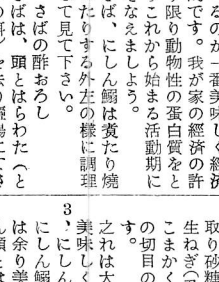
はげ山は橋を流し、家を押し、田畑をつぶす源となるこの期間に揃つて木を植え國家百年の大計を立てよう

○婦人週間がある月

ある會合の席上、婦人にこの週間のことを聞いたら知らない人が大部分だつた。かなりの智識層なのに！いくら外から云われても駄目、自覺しなくては。

さあ希望の春、花見がかりしていないで自分もしつかり見つめよう。

○原稿を再び募集いたしますどしどし御投稿下さい。



西塩田公報

第49號

發行所　長野縣小縣郡西塩田村　西塩田村公民館
發行人　宮澤峯喜
編集人　兒玉利之
長野縣上田市横町
印刷所　博榮社印刷所

村長選

宮澤峯喜前村長再選

投票者の約六二%を得て

投票率も八八・三%の好成績

先に四月二十四日早朝、號外として村の皆さんに一應票數のみをお知らせしました。こゝに又投票率等くわしく掲載いたしたいと思います。

村長選擧

當選　宮澤峯喜（五九才・前村長）
得票數　一、四〇七票
次点　黒坂勝　七九七票
無效投票　三四票

就任御挨拶

村長　宮澤峯喜

私は過去四ケ年村長として在任中公私共に寄せられたる御厚情に對しては意中常に感謝に充ちておりましたが此度の改選に當り村内有志諸彦の御推薦により再び立候補致しました。しかるところ村民各位の特別なる御支援を賜り圖らずも當選相叶いました事は寔に光榮とする所であります。斯く絶大なる御支持を頂きましたからには其の責任の重大なるに鑑み、中正公平しかも明朗にして民主的なる村政を處理し以つて本村の發展に微力を捧げ度いと考えます。何卒この微意を諒とせられまして全村擧げて御協力願いたく玆に就任の挨拶をかねて御願い致します。

村長・村議選

投票所別投票率

第一投票所（十人、新町、東前山第一）
有權者　七三七（男三三九　女三九八）
投票者　六二〇（男三〇一　女三一九）
投票率　八四・一%（男八八・七%　女八〇・一%）

第二投票所（東前山第二、第三、第四、西前山）
有權者　五七八（男二七四　女三〇四）
投票者　五三二（男二五七　女二七五）
投票率　九二・〇%（男九三・七%　女九〇・四%）

第三投票所（手塚、山田）
有權者　九三九（男四一八　女五二一）
投票者　八三五（男三九三　女四四三）
投票率　八八・九%（男九四・〇%　女八五・〇%）

第四投票所（野倉）
有權者　二八〇（男一三八　女一四二）
投票者　二五〇（男一二九　女一二一）
投票率　八八・二%（男九二・七%　女八三・八%）

全体の投票率　八八・三%（男九二・三%　女八四・八%）

當選には確信をもつていたと語る

兒玉律氏

（西塩田村初まつて以來の村長選は初め三候補が立つたが期日直前二大候補のみとなり何れに軍配？と村内注視の中、二十三日深更遂にその審判は下つた。

當選した宮澤氏の推薦人として告示以前より御苦勞して下さつた兒玉律氏に選擧についての一問一答を左記に掲げたい）

問　推薦された原因について

答　村内多數有志者及び西前山の大字集會の總意をもつて推薦した。

問　當落についてはどう思つていましたか。

答　推薦者として當選することに確信をもつていた

問　その他に何か。

答　今度の選擧によつて、村内の左右思想の、今迄個人〳〵が互いにひそかにもつていたものが表面化されたと思う。

問　いろ〳〵デマが飛んだということですが。

答　買收云々と云うことがいわれたそうだが事實無根のことで甚だ遺憾に思う。

……◈……

村議會議員當選者

氏名	得票數	部落
樋口岩次郎	二〇三	手塚
黒坂哲太郎	一五四	東前山
佐藤清己	一四九	十人
竹下盛一	一四九	山田
竹下喜信	一四五	山田
山極辰夫	一三九	新町
柳澤佶	一三九	西前山
宮澤喜十郎	一三六	西前山
吉池二樹男	一三〇	野倉
竹内貢	一二六	東前山
小池保男	一二一	手塚
平山武男	一一八	野倉
安藤茂	一一七	新町
山下義治郎	一一五	手塚
竹内初己	九九	東前山
次点		
勅使川原龍次郎	七六	手塚
無效投票	三一	

村長・村議選擧をかえりみて

西塩田選擧管理委員會委員長　市村誠氏にきく

問
1. 今度の選擧の經過
2. 告示後立候補がおそかつたがそれについて
3. 開票の終つた時の心境
4. 選擧について村民に何か云われることはありませんか。

答　此度の村長、村議會議員の選擧は直接村民に關係のある地方選擧の事とて皆樣の御理解が深く出足も非常に良くそれにいつも棄權をされる人も代理投票或いは不在投票をされたため選擧の成績も良く八八、三%を示し選擧管理委員會も感謝して居りますまだ〳〵成績も充分向上の余地がありますので棄權防止に御協力を願います。

△——▽

今回の立候補の屆出が比較的遅れましたのは第一に候補の推薦が一般に遅れた事と又推薦候補の讓り合い等にも手間取れた結果と思われ遺憾に思います。多くの候補者の屆出を早く濟し運動期間を長くされる事を希望しています。

▲　▲

選擧管理者は選擧の萬全を期するため細心の注意を以つて間違いのない樣公正なる選擧の管理に努めて居ります。選擧が無事終了しますと各投票區より投票數の報告書が開票管理者に渡されますさて開函檢査の時報告數と函内投票數に間違いのなき樣にとそれが一番管理者の心配です。開票の結果良き村長、良き議員が決定になりました時は一日の精神的疲れも一時に何處へやら行き重荷を下した感じがします。

▲　▲

此の機會に選擧管理委員會より村民の皆樣にお願いを申し上げたいと思います。今更私が申し上げるまでもなく、民主政治の基本は即ち選擧の如何によると云われていますが、政治に取り選擧は重要な行事であります。選擧の重要性に關しましては既に皆樣の充分なる御理解を持たれて居られる事と思いますが、取りわけ地方選擧は吾れ〳〵村民の日常生活に最も關係のある重要な選擧であります。いづれの選擧を問わず吾々は吾々に與えられた權利を公正に行使する事こそ吾々に與えられたる責任であり義務であると思います。一言に云えば地方自治擴充強化であります。此の意味に於て、今度皆樣には一段の御理解を持たれいづれの選擧にも一人の棄權者も無く全部の有權者の皆樣が清き尊き御投票をされる樣お願い申し上げます。尚御病人の方或いは他出の方は代理投票、不在投票の便法を御利用されまして棄權をされない樣御協力を重ねてお願い致します。

五月十三日は母の日です

母に感謝をいたしましよう

村長選に對して

村長、村議選で「貴方は誰を推しましたか、何故？」と云う質問に對して左に掲げた三人の方は氣持よく答えて下さつた。

宮澤候補に投ずるという某氏

◎初めから宮澤氏を推すつもりはなかつた。しかし告示された日頃、丁度田村君が立候補と聞き、その後黒坂氏のうわさも飛んだのでこれに是非對抗して行かなければ村の中がめちやめちやになると思つた。しかしその向うを張つて立候補されるような人間がちよいと目當らぬので前村長の宮澤氏を推すつもりになつた。過去四年の村政が必ずしも立派であるとはいゝがたいが、しかしその經驗を今後の問題に向けていつたなら宮澤氏は相當の處までやつてくれるではないだろうかと思つている。

中旬過ぎごろから黒坂氏の勢が強いと聞いてとても心配になつた。

どうにかして黒坂氏に勝ちたいと思つたが手を出すわけにも行かず困つた。

田村氏が辭退することは知つていたので當然なことゝ思つている。

しかし立會演說の時、黒坂、田村兩候補は余り關係のないようなことを云うので本當に芝居じみていて面白かつた。

今後の村政に望むことゝしては、和と云うことをとくに取り上げて行つて貰いたい。宮澤氏個人としても今までいろ〳〵お高いとか何とか云われていたがそういう缺点を自分で直して行つたらきつと立派な村長になれることゝ思う。

黒坂氏に投じて西塩田の改革を叫ぶ人

◎私が大体黒坂氏を推す氣持は今までの四年間前村長のやつて來たことを見てくれゝばわかると思う。

立會演說の時の前村長のあの勝手な振舞は何と云うことだろう。

後に立つた二候補がよく云つたことだが、今までの宮澤氏のやり方は非常にまずかつた。

今當落の解つた現在、余りそんなことを言いたくないのだけれど、自分達としては初めからそれは解つていた。

大体今の村の人達の大半は保守がどうだと云うことがわかつていないのではないか、こんなことでは日本はどつかの國へ差し上げなくてはならなくなる。

早くその謀略に氣づかなくては困る。

その意味で黒坂氏の得た八百票は非常に價値あるものと思う。

早く政治に目を見ひらいて自分達の代表を作らなければならない。

今のまゝで行くとすると人の代表のような感がある私達が今どんな立場におかれているかと云うこと、先ずこれを考えたい。それがわかれば、どうすべきかと言うことがわかると思う。

くされ切つたものは早く切り捨てなくてはいけない絶對保守に政治を渡してはいけない。

青年の人にもこのことは深く知つて貰いたいことです。

中立、と言う老人

◎今度立候補した人達に私は本當に心を打ち込んで投票しようとしたいことはない。前村長は教育家としては良いかも知れないが政治家という人でない。

むしろ私は黒坂さんの方がいゝ政治家と思つている。しかし黒坂さんは田村くんと結んでいるように見えるので投票しようとは思わない。本當に黒坂さんが中立であつたなら私は誰より先にこの人に投票する。

要するに私は宮澤氏が今の處一番無なんに思われる最左、右から脱しているから黒坂さんよりも票を集めることゝ思う。

以上の方々には誠に失禮ながらお聞きしましたことをそのまゝ載せました。

何氣なくお聞きして原稿にしましたことは私共としましては非常に參考となると考えたからです。悪しからず御諒承の程を。

県議會議員選

本村における得票數

(1)	六川靜治	七九九
(2)	小山寛一	六二二
(3)	齋藤寅太郎	一六七
(4)	松山篤	一二九
(5)	馬場三九郎	一一四
(6)	荒木貢格	七五
(7)	飯島於兎一	一六六
(8)	羽田義知	五七
(9)	渡邊袈裟信	七
縣議選	無效	三五

縣知事選

林虎雄	九五四票
米倉龍也	一、〇七一票
（本村における得票）	
無效	四六票

村議會議長　黒坂哲太郎
副議長　安藤茂

投票率　八一・八%
男　八九・〇%
女　七六・四%

昭和25年5月10日　四日市公報　（昭和二十五年五月十日第三種郵便物認可）　第49號

我が村を歩くの記 (六の人(十))

——一志先生歴史調査——

黒坂周平

十人村の公會堂で全部落（石器等）や地形などと通じの役員其他の方々の御厚意により、種々の地圖、古文書等の閲覽を終えた一行は先ず皇子社に參詣、佐藤先生の御説明などお聞きしながら例の古屋敷に向う。古屋敷というのは現在の十八軒の集落の西北にある小字に浮ぶのは、何故この場所にあった十人村の聚落が、現在の位置に移つて行つたかという事だ。

この間のこと、手塚區の保有古文書を調査させて戴いたが、その中に往古「野倉、手塚、新町、十人は一在所にて候—云々—」と記した寛文頃の書狀を發見することが出來た。野倉は村設人などの事で昔から手塚とは深い關係があり、新町は寛永初年に手塚より分村したものであることが記錄によつてはつきりしていたが、十人もやはり大昔は手塚や新町と一つの在所と見てもよい時代があつたので「寛暦十四年、村に雜儀の事が、いろ〳〵の出土品（土器、品品參附）」—鹽田組十人村の項（前略）當村の前に產川と申す川御座候。此の川元來居村より大分下り御座候處、二十三年以前戌歳水出にて山崩れ、大滿水の節川堺埋め、それより以來居村より川大分高く罷り成り居家も流れ申候えども、小村故に防ぎ難成り申さず、毎度地頭に願い奉り、川添普請仕り候。去年も千三百人村の難儀している條を書いて恐れ乍らと願い出たもの一節である。產川が、時々荒れては土砂を村の中まで押出し、家を流したり堰を埋めたり、水防のための枠や石垣をこわしたりする。そのため毎年千數百人の人足を出して大工事をしなければならぬ。どうか助鹽野櫛現

○氏神　神社　加羅理に星明神　春原永三郎　會根　吉池龍事外十人　池田榮太講中

○祠無塚　別所號にあり。　○やうじん塚　宮上にあり。大日如來をまつる。

（野倉村史資料による）

野倉村史料

（東川）

○祥雲山瑞光寺　別所村安樂寺末寺　正保貳年京興和尚にて開創　明治十六年廢寺となり、野倉村公會堂に

○野倉山西門寺　野倉字穴平の長寺屋敷にあり、城寨長木成り候につき、又當年春願い奉り、千六百人余にて普請仕り候、毎年小村不相應の大普請にて人足夥敷儀仕らず流れ、堰割たる場所を押し埋め、前より高く罷り

今から約二百年ばかり前に江戸から來た檢使に、十人村の難儀している條を書いて恐れ乍らと願い出たもの一節である。產川が、時々荒れては土砂を村の中まで押出し、家を流したり堰を埋めたり、水防のための枠や石垣をこわしたりする。そのため毎年千數百人の人足を出して大工事をしなければならぬ。どうか助

○祥雲山瑞光寺　別所村安樂寺末寺　正保貳年京興和尚により開創　明治十六年廢寺となり、野倉村公會堂に

○野倉山西門寺　野倉字穴平の長寺屋敷にあり、城寨長木成り候につき、又當年春願い奉り、千六百人余にて普請仕り候、毎年小村不相應の大普請にて人足夥敷儀仕らず流れ、堰割たる場所を押し埋め、前より高く罷り

今から約二百年ばかり前に江戸から來た檢使に、十人村の難儀している條を書いて恐れ乍らと願い出たもの一節である。產川が、時々荒れては土砂を村の中まで押出し、家を流したり堰を埋めたり、水防のための

講演要旨

四月二十五日青年團では川西病院長高月鉄男氏を依頼して大要左記のような衛生講話を聞いた

結核について

結核は生活の環境においてかゝる率が多く、きれいな空氣の中では絶對にかゝらないと言つてよい不幸にしてかゝつた人は結核三原則――榮養、安靜、清い空氣――を嚴守する。

榮養は蛋白質を多くとる一日七十五瓦、その中三分の一は動物質たること炭水化物を多くとることはいけない。一日のカロリーは大体二・二〇〇位保につ。

予防法としてはツベルクリン注射をして陰性、陽性を確め、陽性に出たら半年毎位にレントゲン寫眞をとつて善處を醫師から受ける。陰性に出たら、人工的に陽性にするBCG注射をする。

普通BCGの有効期間は半年しかないから陽性にならなかつたら又しなくてはならない。

何故陰性ではいけないかと言うと、結核は一度なつたら二度は決してかゝらぬということである。ツベルクリンで反應をみて、陽性であれば、適當な處置をして結核菌を閉着させてしまうから大事にならず、或いは本人の知らぬまに直つてしまう例がある。

陰性では何時、結核菌に犯されるかわからないので非常に不安である。是非共BCGに依つて陽轉させておきたい。

▼……▲

尙すでに結核にかゝつている人はBCG注射をしてはいけない。

結核の傳染

結核の他の結核もすべて肺が元になつているから

▼……▲

遺傳について

先祖から子孫に血のつながりをもつこと、俗に親の因果が子に報ゆ、と云うことで親の染色体（生殖作用をするもの）が親の特長を子に傳える。

良い子孫をと希う者は自身が良くなくてはならない。東西、古今を通じて良い例、悪い例の遺傳は澤山ある。

遺傳の例として

色盲――男に出る可能性が非常に多いが、それは母親から傳わる。現在醫學では直らない。

血友病――傷をすると血が出て止まなく命までなくなることがある。

その他、綺形遺傳として骨にこぶのあるもの、指の長いもの、又白痴、低能兒、精神病等がある。

▼……

根本問題として結婚のことが取り上げられる。

余り深く考える必要はないが一應理屈だけを知つておいてもよいと思う。

血族結婚を何代も何代も行うと遺傳がはつきり出ろ。

以上

村の皆さん

五月一日から

白い羽根の

日赤募金

が初まります

御協力下さい

厚生係

青年の聲

友情と信義

竹下勉

友情とは朋友のよしみ、朋友間の愛情と解されております。若き時代に生涯の友を得た人は幸福であり、又一方には若き時代の愚かな友情から性格にヒビの入つたゆがんだ感情の持主となり思わぬ悲劇をおこす場合も珍らしくはありません。

若き日の道に咲き出た友情の花を潔く美しくはぐくみ豐に實らせて生涯の祝福としたいものであります。

「友情は飽い理解力に光を與え混乱した思想を整理する」と終日一人で考えているよりも、一時間聰明な友と語るる。そうして實現のために貴い助言さえも與えてくれるこのような友は眞に私達の知性の向上を促す友なのであります。友達である以上相手の感情におかまいなしになんでもいつてよいというわけではありません。

自分は正直だとか、お世辞はいわないとか、言葉を飾らないとかいつて自慢する人がありますが、そういう人は多くの場合正直なのではなくして無躾なのであります。

眞實の友は決してわざわざ友の心を傷つけるようなことをいう苦がありません。そうかといつて忠告すべき事柄をも相手の氣持を悪くすると、卑怯な恐怖心から忠告の機會をのがしてもしまいません。

友情には眞正な批評の精神が必要であり、眞正な批評の精神には鑑賞であつて否定であつてはなりません。

此れを取りちがえて批評といいさえすればなんでも悪口を並べ（駄目だ――と否定の一点張りでいくことだと思つている人々もありますが、批評という事は他人の場所に我が身をおきかえて、そうしてその人の仕事の眞實の意味を汲みとろうとすることです。友情においての批評もこの精神のもとになされていくべきだとおもいます。一人は高峰撃板に、一人は大學校に學び一人はいわゆる學校教育にあまれていない二人であろうとも、向上心に燃え研究したつまづきにも怠けひるむ心ある二人であれば友情はその間に芽生えて行き得るのであります。

皆さん友情を憎み友情を見るだけで實現出來ない理想も笑わないでいてくれませんか

美しい言葉が泉のようにほとばしり出で我が飽き倦怠に陷り詩的情緒の豐にうたれるというような經驗を皆さんはおもちではないでしょうか？　その場合！私達は友の知性を反映しているのだということができますその友と一緒の時には何の不安もなく自由に自分の思想も發表でき（自分の夢も語れる。自分の希望も空想も語れる。又虹のような氣焰さえもあげ得るというような友をもつているのは幸福であります。その友の眞明な性格が私達に彼の人達の知性を向上させ、又自分のすべてを理解してくれる。かよわくして確夢見るだけで實現出來ない理想も笑わないでいてくれる。そうして實現のために貴い助言さえも與えてくれるこのような友は眞に私達の知性の向上を促す友なのであります。友達である以上相手の感情におかまいなしになんでもいつてよいというわけではありません。

私の所感

宮澤万喜代

まだ日陰には雪があり寒い二月頃のことでした。

家の者に「お前も百姓の娘ならおやすみの時位畠をするとか出來たのだと思いました。

今まで家庭の奥にばかりいた日本の婦人が敗戰によつて解放され、新憲法では女性にも男性と同じく獨立人として認められ社會的に活動するようになつて來たことは非常に喜ばしいことだと思います。

しかし婦人達かこの同性の爲めに又は人類の爲めに手を握り合つて雄々しく立つたはじめの熱はいつのまにか冷めて唯自分の利益にのみ走りがちを考えて反目し合つたり、脫合つたりしてその目的の完成も見ずに終つてしまうと云つた場合の多いことは殘念だと思います。

それにはいろ〳〵の原因がありましようが、やつぱり根本にはめい〳〵自分自身を信ずることが薄い爲めであり、自分達の共同の目的を信ずることが薄弱なのではないでしようか。自信が探ければ根もない誹謗な囁きも笑顏で迎えることも出來ようし、自分達の共同の目的に忠實であるならば小さな感情などは問題でないと思います。

こういうことはしかし考えて見ると女の人達はかりにいえることではなく、男子の團体的作業にもこうした小さな問題が大きくなつたりすることが多いことやはないかと思います。いづれにせよその力には伸び縮みがなければなりません。張つた時は隙もなく消極的であることが美德だとされ、女らしさだといわれて來ましたが、もうそんな時代はすぎてしまいました。

女らしさ、それは女性である以上もちたいものだとは思いますが、消極的であることのみがそれではありません。もつと強いしなやかな力であると思います。

女性を弱い者と思つていると間違つていますが、まだ自分自身を弱い者と思い込んでいる女性の多いことは、より以上いけないことだと思います。そうした考えは女性を卑屈にし、男子の友達であることを遠慮させ、與えられた女性の權利を果すことが出來ません。

すべての女性は自分達の中にもつているところの強い、しなやかな愛に根ざしたこの力を信ずることが、大切だと思います。近く選擧なども行われますが、私達の與えられた權利の義務を果す爲めにはこの力をもつて進みたいと私は切に願つて私の言葉を閉じることに致します。

以上二編の青年の聲は、前號に發表しました青年團の辯論大會男女各一等入選者の論旨です。

（公報部）



辯論大會批評

一、一般に公民館の藝能大會などさしせまつた青年團の用事が多かつたためか、練習、準備が不充分であつたために原稿にとらわれ過ぎた。

二、原稿にとらわれる爲め態度が不自然であつた。

三、原稿にたよらない人になると、原稿を暗記しているため口調が早過ぎた傾向も見られた。

四、四・一月日蘆田連青の辯論大會でも論旨六〇点、構成二〇点、態度二〇点であると云います。一番論旨が大切です言葉にとらわれ過ぎ美辭麗句を並べ過ぎた。

五、内容が一般に、抽象的であつた。

六、論旨は終始一貫していなければいないが最後はつきりしていなければいけない。

七、態度、出て來る時又、終つて入つて來る時にあわて氣味だつた。

八、態度、出て來る時又、終つて入つて來る時にあわて氣味だつた。

火の用心

★……★

演藝會（敬老會もよくむ）並びに分館開館式が行われた

去る三月十七日野倉青年團、婦人會共同主催にて演藝會が開催される、演藝中ば區民の集いを見て分館開館が行われる、分館長挨拶終わって分館條例案提出審議される、審議の結果原案通りに決まる。

次に各部事業報告、終つて又演藝を開始午后五時無事終了す。この日老人は勿論全區民樂しい日であり意義深い一日を過す。

農道新設　大字十人部落

年末より希望されていた耕作不便なる地籍に昭和二十四年より三ケ年計畫にて本春下久根線を最初に四線全部完了した。

此のために今後土地改良勞力節約、作物增收、益々將來利する處非常に大きい四線の受益坪數は左の通り二十四年　下木戸線　五、七三六坪　荒池線　八、〇九四〃

二十五年　辻田玉影線　八、二五二〃

二十六年　下久根線　七、三五二〃

四月二十一日　塔之原清掃

鹽田平の櫻の名所ともいわれる塔之原を朝五時に現場に集合して青年團で管理をしているが爲めに、だれもが氣持のよい所で花見をやれるようにと分團長初め團員もい論全區民樂しい日であり意ちがんとなつて八時頃清掃をすませた。

酸土檢定實施

去る四月十八日東前山青年團産業部主催により酸土檢定を實施するにあたつて、村の農家に呼掛けて土をだしてもらう事に協力して戴き酸土のあらわれであるとみられる。

續いて二十七日午後八時からは「生活改善について」と題する農村文化協會森山術氏のお話。

村長選を二日後にひかえた二十一日午后八時から、役場階上で村長候補三人の立會演說會が開かれた。一人の受持時間四十分、官澤、黒坂、田村各候補の順で行われた。

聽衆は堂にあふれるばかりで三候補の名論をきゝ入る。

非常に靜かで本當に氣持のよい立會演說會であつた。

青年團の一講演會

二十五日に役場八時より役場で川西病院長高目鐵男氏を迎えて「結核と遺傳」に關する衛生講話。

この日は婦人方も澤山來講され、熱心にきゝ入る姿は、かつて無い問題に對する認識意欲を得て、西前分館並びに青年團産業部がタイアップして酸度檢定を行つた結果大体左の様な結果が生まれました。

當日各戸から集つた檢數が二五二筆、そのうち、中性五四筆、微酸性一一一筆、酸性六九筆、アルカリ性一八筆。

なお酸性の田畑は石灰を反當り一五貫位施すことを必要とします。

酸土檢定

四月二十八日區民の協力

多いことは驚くに足りないが、是非共協力して貰わねばならぬ男性側の聽講者の少かつたのは遺憾である。

男性も女子と肩を並べてこういう問題にたくましくのり出しましょう。

生活改善は女の人達ばかりでは出來ません。



家庭メモ

○玉葱を調理するとき、目にしみて涙が出てお困りの方は先ずねぎ湯の中で皮をむき、一寸その湯の中につけてから切りますと樂に調理することが出來、手にも臭みが殘りません。

——○——

○天ぷらの衣をおいしく作るには、卵を加えるとよいことはどなたもご存じのことと思いますが、とろろ芋をすりおろしてまぜても、またベーキングパウダーか重曹を少々まぜても輕くておいしい衣ができます。ベーキングパウダーはよくまぜるようにすることと、手早くかきまわすことが大切です。何を加えたときでも小麥粉を溶くときは底丁で一方へかき廻すと、ねばりがでて衣がよくつきませんからなるべく箸ではさみ切るようにします。

——○——

○お魚を燒くとき、焦がさないで上手に燒くのには尾やヒレなど、こげやすい場所に鹽をぬつてから燒くとよく又ご飯蒸器のふたを魚の上からかぶせて燒くと熱が逃げず、焦げつかずに上手に燒けます。

——○——

○一寸した革類の汚れは揮發性のもので洗い、乾いたらコールドクリームか、上質の靴クリームを薄く萬遍なくすり込んで置きます。

革類はそれ自体に脂肪と濕氣を持つので、非常にかびやすいため、密閉と毛皮は特に防虫が大切です。除虫劑は粉末のものを深い所まで振りかけます。

（公報部編）

○パンを薄く上手に切るには底丁を一度熱い湯につけて濕めてから用いるときれいに切れます。

——○——

○一寸した革類の汚れは揮發性のもので洗い、乾いたらコールドクリームか、上質の靴クリームを薄く萬遍なくすり込んで置きます。

革類はそれ自体に脂肪と濕氣を持つので、非常にかびやすいため、密閉と毛皮は特に防虫が大切です。除虫劑は粉末のものを深い所まで振りかけます。

（公報部編）

野球選手

打順	氏名	年令
1	澤澤玉利土	35
2	澤澤玉利土	16
3	宮瀧宮兒保伯	21
4	瀧瀧宮宮兒保伯	29
5	澤澤玉利土	55
6	澤澤玉利土	38
7	澤澤玉利土	38
8	澤澤玉利土	16
9	澤澤玉利土	
守ビ	二遊捕三投一左中右	

部落名（西前山）

打順	氏名	年令
1	藤田々藤林林藤藤田藤々藤田	29
2	齋武佐佐小小齋佐武佐佐武	27
3	佐佐	32
4	佐佐	20
5	佐佐	27
6	佐佐	38
7	佐佐	27
8	佐佐	20
9	佐佐	27
守ビ	三一遊捕左投一捕二一左遊右中	

部落名（十人）

打順	氏名	年令
1	弘男雄吉喜喜茂郎	21
2	芳治利時秀孝宗繁次	18
3	名軍邦吾一泉郎祥祥	34
4	行壽一泉郎祥祥次	29
5	名行壽一泉郎祥祥次	26
6	軍邦吾一泉郎祥祥	36
7	七俊源次常	19
8	七俊源次常	31
9	七俊源次常	46
守ビ	投二三捕左右一遊中	

部落名（山田）

打順	氏名	年令
1	美喜士元一雄雄一	23
2	邦正正義文菊昭利	29
3	坂下澤川下下藤藤	35
4	倉竹倉東竹竹齋齋	20
5	倉竹倉東竹竹齋齋	41
6	倉竹倉東竹竹齋齋	25
7	倉竹倉東竹竹齋齋	34
8	倉竹倉東竹竹齋齋	20
9	倉竹倉東竹竹齋齋	30
守ビ	捕一三投遊二中左右	

部落名（增島）

分館對抗野・排球大會

バレー選手

打順	氏名	年令
1	内坂内内原官原附原	19
2	氏竹黒竹竹鷲岩鷲岩鷲	32
3	池重荒龍龍吉龍	28
4	田田井野澤澤池澤	30
5	名岩裝隆幸仲敦照保佐光隆	21
6	雄雄久雄人友夫秀平功三	18
7	雄久雄人友夫秀平功三	33
8	雄久雄人友夫秀平功三	32
9	雄久雄人友夫秀平功三	27
守ビ	二捕左投三一遊中右	21

部落名（野倉）

打順	氏名	年令
1	田井林澤極内山山山	30
2	氏名中小中中山竹丸小小横	21
3	順	20
4	打	41
5	1	18
6	2	34
7	3	20
8	4	30
9	5	46
守ビ	遊中一左投三捕右二	

部落名（新町）

打順	氏名	年令
1	已夫二行雄民彦シ	35
2	理國英信良泰愛之ョ	16
3	澤澤玉利土	21
4	澤澤玉利土	29
5	澤澤玉利土	55
6	澤澤玉利土	38
7	澤澤玉利土	38
8	澤澤玉利土	16
9	澤澤玉利土	
守ビ	二遊捕三投一左中右	

部落名（手塚）

打順	氏名	年令
1	村宮澤極下池池澤池村	四四
2	市小瀧山山小小倉小市	三喜
3	一夫雄郎吾孝重男壽	36
4	德貞英芳信	19
5	義	42
6	子	23
7	子	19
8	子	19
9	子	32
守ビ	二投捕三遊左三二投右左中捕一	21

部落名（手塚）

打順	氏名	年令
1	金井かつ代	37
2	齋藤美代子	4
3	竹下貞枝子	4
4	竹内宮子	28
5	竹下はつ江	5
6	竹下洋子	19
7	竹下さよ江	6
8	木崎さち江	7
9	結田五十鈴	3
10	田村壽美江	①
11	横山ちよ志	9
12	中井榮子	25
13	柳澤巴	8
14	福井惠	6
15	石田よし江	7
16	齋藤とし子	1
17	小島	2
18	吉野ます代	9
19	市村ふじ江	4
20	日向愛子	3
21	繼口まつい	9
22	大口久子	5
23	西澤けい子	8
24	曲尾ちかい	2
25	坂部智惠子	3
26	兒玉ふみ	1
27	兒玉登喜江	7
28	兒玉十鈴	9
29	增澤文	8
30	佐藤	4
31	宮澤まい子	6
32	宮澤末子	2
33	小山澄子	5
34	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
35	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
36	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
37	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
38	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
39	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
40	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
41	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
42	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
43	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
44	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
45	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
46	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
47	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
48	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
49	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
50	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
51	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
52	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
53	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
54	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
55	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
56	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
57	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
58	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
59	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
60	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
61	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
62	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
63	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
64	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
65	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
66	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
67	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
68	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
69	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
70	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
71	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
72	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
73	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
74	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
75	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
76	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
77	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
78	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
79	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
80	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
81	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
82	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
83	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
84	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
85	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
86	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
87	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
88	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
89	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
90	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
91	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
92	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
93	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
94	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
95	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
96	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
97	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
98	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
99	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
100	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
101	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
102	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
103	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
104	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
105	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
106	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
107	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
108	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
109	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
110	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
111	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
112	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
113	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
114	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
115	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
116	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
117	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
118	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
119	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
120	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
121	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
122	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
123	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
124	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
125	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
126	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
127	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
128	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
129	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
130	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
131	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
132	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
133	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
134	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
135	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
136	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
137	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
138	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
139	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
140	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
141	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
142	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
143	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
144	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
145	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
146	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
147	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
148	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
149	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
150	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
151	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
152	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
153	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
154	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
155	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
156	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
157	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
158	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
159	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
160	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
161	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
162	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
163	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
164	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
165	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
166	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
167	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
168	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
169	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
170	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
171	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
172	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
173	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
174	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
175	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
176	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
177	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
178	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
179	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
180	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
181	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
182	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
183	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
184	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
185	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
186	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
187	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
188	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
189	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
190	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
191	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
192	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
193	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
194	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
195	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
196	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
197	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
198	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
199	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
200	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
201	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
202	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
203	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
204	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
205	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
206	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
207	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
208	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
209	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
210	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
211	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
212	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
213	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
214	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
215	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
216	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
217	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
218	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
219	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
220	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
221	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
222	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
223	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
224	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
225	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
226	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
227	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
228	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
229	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
230	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
231	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
232	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
233	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
234	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
235	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
236	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
237	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
238	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
239	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
240	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
241	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
242	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
243	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
244	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
245	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
246	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
247	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
248	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
249	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
250	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
251	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
252	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
253	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
254	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
255	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
256	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
257	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
258	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
259	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
260	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
261	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
262	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
263	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
264	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
265	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
266	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
267	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
268	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
269	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
270	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
271	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
272	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
273	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
274	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
275	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
276	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
277	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
278	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
279	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
280	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
281	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
282	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
283	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
284	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
285	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
286	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
287	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
288	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
289	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
290	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
291	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
292	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
293	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
294	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
295	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
296	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
297	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
298	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
299	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
300	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
301	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
302	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
303	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
304	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
305	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
306	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
307	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
308	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
309	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
310	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
311	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
312	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
313	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
314	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
315	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
316	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
317	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
318	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
319	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
320	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
321	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
322	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
323	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
324	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
325	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
326	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
327	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
328	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
329	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
330	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
331	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
332	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
333	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
334	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
335	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
336	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
337	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
338	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
339	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
340	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
341	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
342	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
343	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
344	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
345	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
346	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
347	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
348	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
349	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
350	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
351	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
352	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
353	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
354	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
355	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
356	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
357	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
358	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
359	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
360	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
361	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
362	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
363	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
364	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
365	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
366	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
367	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
368	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
369	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
370	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
371	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
372	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
373	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
374	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
375	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
376	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
377	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
378	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
379	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
380	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
381	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
382	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
383	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
384	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
385	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
386	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
387	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
388	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
389	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
390	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
391	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
392	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
393	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
394	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
395	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
396	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
397	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
398	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
399	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
400	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
401	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
402	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
403	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
404	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
405	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
406	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
407	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
408	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
409	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
410	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
411	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
412	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
413	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
414	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
415	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
416	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
417	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
418	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
419	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
420	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
421	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
422	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
423	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
424	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
425	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
426	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
427	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
428	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
429	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
430	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
431	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
432	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
433	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
434	佐佐佐佐佐佐佐佐佐	
435	佐佐佐

昭和26年6月10日　西塩田公報　（昭和24年7月27日第三種郵便物認可）　第50號　（1）

西塩田公報

第50號
發行所　長野縣小縣郡西塩田村公民館
發行人　西塩田村役場
編集人　長野縣上田市横町　村喜之助
印刷所　博榮社印刷所

昨年より約二百六十萬圓增
本年度歳入出豫算額
七、九三九、二五六圓……

舊議員最後の豫算樹立は三月二十九日行われた。
金額は表記の通り大きなものとなつた。
因に終戰後の年度當初豫算額をかかけてみよう。
（これは追加豫算は入つていず、決算でもない）
二十二年度　二、〇四六圓
二十三年度　一、三〇四、〇六二圓
二十四年度　二、七二三、五三七圓
二十五年度　三、三五三、〇八七圓
とだんだんふくれる一方である。
二十一年度の決算
三三四、三七九、九六錢
から見ると實に驚くべき數字となつている。
地方自治制になつて二年目村議會も正しい運營方法によつて無駄のない費途として出入されることを願い、期待している。

歳入の部

△印は昨年度豫算額

一、村税	一、〇一六、〇〇〇	四、〇四八、〇〇〇
二、平衡交付金	一、八〇〇、〇〇〇	二、八三四、〇〇〇
三、公企業及財産收入	八五、〇〇〇	一、三〇〇、〇〇〇
四、使用料　手數料	二〇、〇〇〇	一八、〇〇〇
五、國庫支出金	六九、〇〇〇	六六、三〇〇
六、縣支出金	一四六、〇〇〇	九九、一〇〇
七、寄附金	一、〇〇〇	一二、九〇〇
八、繰越金	三三五、〇〇〇	六〇、〇〇〇
九、雜收入	九五、〇〇〇	一七、九〇〇

歳出の部

△印昨年度豫算

一、議會費	二〇一、〇〇〇	一五三、〇〇〇
二、役場費	三七五、〇〇〇	一九八、〇〇〇
職員費	一、四〇〇、〇〇〇	一、二四七、〇〇〇
營繕費	二五九、〇〇〇	四、〇四九、〇〇〇
諸費	六七五、〇〇〇	一六三、〇〇〇
三、警察消防費	七六〇、〇〇〇	一四三、〇〇〇
四、土木費	一、一〇〇、〇〇〇	一四九、〇〇〇
五、敎育費	一、一〇〇、〇〇〇	一七、〇〇〇
小學校費	八六八、二〇〇	一、一四五、〇〇〇
中學校費	三三〇、〇〇〇	六九〇、〇〇〇
定時制高等學校費	二五〇、〇〇〇	五五三、〇〇〇
公民館費	六三二、〇〇〇	一九八、〇〇〇
六、社會勞働施設費	四二〇、〇〇〇	三二二、〇〇〇
七、保健衛生費	九〇〇、〇〇〇	一七八、〇〇〇
八、産業經濟費	六五〇、〇〇〇	一三三、〇〇〇
九、財産費	四三二、〇〇〇	四九、〇〇〇
十、統計調査費	五〇二、〇〇〇	一六七、〇〇〇
十一、選擧費	九〇〇、〇〇〇	七二、〇〇〇
十二、公債費	四八九、〇〇〇	一、一〇〇、〇〇〇
十三、諸支出金	八五、〇〇〇	六四九、〇〇〇
十四、豫備費	四〇〇、〇〇〇	一〇四、〇〇〇
以上	五、〇〇〇、〇〇〇	二、二五、〇〇〇

當選村議會議員
山極稔　九一票　手塚

前月号において同氏の當選を編集部の手落のため掲載いたしませんでしたに失礼致しましたことをつつしんでお詫びいたします
編集部

西前山史料

東川多壽男



右衛門、鹽野神社神主宮澤高重に青銅五貫文を供し、開通せるものなり
◎空池　西前山村庄屋兒玉傳兵衛、享保年間設計を始め、元文元年池普請見積書（人夫壹萬百六拾七人、水坪四千二百二十八坪東西五八間南北四二間）を上田藩奉行に出願し工事に着手、元文四年竣工せるものゝ如し。西前山字中原一帶を水田に開發せるも、漏水堰しく、二三ケ年間耕作せしのみなりと云う。
◎氏神
觀音堂　小山氏神
地藏堂　黒坂氏神
諏訪社　宮澤氏神
飯綱社　保科氏神
◎鹽野神社　神主宮澤正泰長田藤太輔
右衛門　長
同　藤太夫高重
同　内蔵助重景
同　藤太夫高重
同　權守高泰
同　大炊助正時
同　薩摩守重太夫年正
同　和泉守年晴
同　大膳進演年
同　中務大徑年
同　大膳高建後中務小副
同　安藝守高延
（天保年間迄の神主）
◎中禪寺藥師堂の五輪塔鐵倉期のものと推定。
◎中禪寺跡口銘文、享徳二年癸酉十一月二日信州小縣郡鹽田庄前山鄉中禪寺常住也
（西前山史料集による）

西前山分館事業計畫

西前山分館は總豫算四五〇〇圓を計上し、その財源を本館及び區よりの交付金、區内一般寄附などに仰いでこゝに各部の事業計畫のまとまりを發表し御理解ある御協力をお願いいたします。

一、文化部
1 鄉土史研究
◎2 敬老會
◎3 視覺敎育＝ナトコ映畫
4 情操敎育＝レコードコンサート
5 藝能祭＝本館藝能祭に出演
6 講演會＝青年團と合同にて
7 圖書館利用＝巡回圖書の協力及び利用
8 納涼慰安の夕＝區民ノド自慢大會

二、厚生部
1 台所改善研究＝本館へ
協力
2 蛔虫驅除＝海人草服用
3 衛生講話＝講師は本館より派遣
4 衛生映畫＝縣又は郡巡廻映畫

三、体育部
◎1 卓球大會＝本館出場選手豫選、各組對抗、区民親睦
◎2 野排球大會＝卓球大會と同じ
3 村民運動會
4 運動具購入＝グローブ　バット、ボール、バレーボール

四、産業部
◎1 酸土檢定＝土壌蒐集、啓蒙運動、蒐集袋配布
◎2 果樹の改良＝柿の接木
3 採種圃設置＝稻、麥、大豆、各三畝
4 種子消毒＝農区事業へ協力
5 農事懇談會＝年二回　近村篤農家の体驗談、村内関係者
6 品評會＝本館へ協力
出品物の蒐集
7 畜産技術修養＝牛の爪切講習會
◎8 野鼠驅除＝園子作り、農區へ協力
9 産業視察＝農電、園藝加工、畜産等の情況視察

五、總務部
1 各部連絡及び會計
（◎印はすでに行われたもの）

みなさん
土地家屋を異動する場合は
解說

土地、家屋の異動については土地台帳法或は家屋台帳法の改正により左記の通り取扱うようになりましたので未申告の方は至急手續をして下さい。

記

土地台帳法抜萃

第二十六條　分筆、合筆をしようとする時は土地所有者は登記所に申告しなければならない。

第三十二條　第一種地について地目變換をなした時は土地所有者は一ケ月以内にこれを登記所に申告しなければならない。

第四十六條　第十八條第三十二條第一項又は第四十條第一項の規定の者により申告すべき義務のある者がその申告をしない時はこれを一萬圓以下の過料に處する。

第十八條　あらたに土地台帳に登録すべき土地を生じたとき又は第二種地が第一種地となつたときは土地所有者は一カ月以内にこれを登記所に申告しなければならない。

家屋台帳法抜萃

第十四條　家屋台帳に登録する事を要しない家屋の全部若しくは一部が家屋台帳に登録すべきものとなつたとき第五條の規定により左記の價格を記載すべき家屋を建築し若しくは増築した時又は同條の規定により家屋の價格を記載しない家屋の全部若しくは一部が同條の規定により家屋の價格を記載すべきものゝなつた時は家屋所有者は一ケ月以内に登記所に申告しなければならない。

第十六條　前二條に規定する場合の外家屋の所在種類若しくは構造の變更又は床面積の減少があつた時は家屋所有者は登記所に申告しなければならない。

第十七條　一個の家屋を數個の家屋とし又は數個の家屋を一個の家屋としようとする時は家屋所有者はこれを登記所に申告しなければならない。

第十九條　第十四條の規定により申告期限内に家屋所有者の變更があつた時にまだしていなかつたものは所有者の變更があつた日からこれをなさなければならない。

第二十六條　第十四條又は第十九條第一項の規定により申告すべき義務のある者がその申告をしない時はこれを一萬圓以下の過料に處する。

右の様に拔萃をしましたが今回土地家屋調査士の施行法により土地家調査士ができてその方々に異動申告手續を御願いすることになりましたので異動申告については調査士にお尋ね下さい。

なお本村の土地家屋調査士は左記の者です。

十人新町　福田　勝男
東西前山　大庭　直人
手　塚　小池　寅雄
山　田　倉澤大八郎
手塚野倉　樋口　弘茂

手數料金表は左記の通りです

土地分筆　一筆につき　三〇〇圓
最低料金　五〇〇圓
縣規定料金
地目變換　一筆につき　二〇〇圓
最低料金　三〇〇圓
縣規定料金
丈量誤謬　一筆につき　三〇〇圓
最低料金　五〇〇圓
縣規定料金
家屋建築増築　一棟につき　三〇〇圓
最低料金　四〇〇圓
縣規定料金
分割（實況調査を要するもの）　一五〇圓
最低料金
誤謬訂正その他
（實況調査を要しないもの）　一〇〇圓
最低料金
西鹽田村
土地家屋調査士會

訪…問…二…題

現在村内で有形無形の多くの團体のある中で二大團体といえば婦人會、青年團といえる。

しかしその二大團体も運動においてはやゝ不活發と見られ幹部の間では將來及び向後の運動について論議されているという。

五月の中旬編集部員はこの二團体長をお訪ねしいろ〳〵伺うことが出來たことは幸であるが兩團体とも今後一層發展するよう心から願うものである。

訪問者
婦人會長側　金澤、田中、竹下
青年團長側　小山、小宮山

和の團結を！

新綠の香りも深い初夏の一日、婦人會長安藤安代さんを訪れて婦人問題について色々お話しをお聞きする

問　今年の婦人會の運動について。

答　先づ第一に私達は皆仲よく手をたづさえて進みましようという事です。

廣く社會へ踏み出すにも、家庭の圓滿が一番根本問題だと思います。どんな人でも必ずよい所は持つています。目につき易い悪い所よりも、私達は先ずお互に人のかくれた良い所を見出し、それを優しく伸ばして行く努力が大切です。家庭が圓滿であれば、婦人の會合にも家中の人の理解によつて、なごやかな氣持で行かれます。そして人と接しても出來るだけよい所を見、よい所を心に受け取つて語り合うようにすれば會に出ても本當に氣持よく、又次の會合にも進んで行く氣持になれます。隣近所の人と接するにもそうです。『親切の種をどこにも蒔きましよう。』その親切は必ずそれ以上の大きな物となつて、自分に返つて來るといわれます。とかく多い婦人の蔭口も又それ以上になつて自分に返つて來るものだと思います。

廣く社會に家庭の一番中心になる婦人が、和を持つて團結して進まなくてはならないと思います。婦人は、松の綠の樣に何時も變らない貞操觀念を持ち。竹の樣に雄々しく。梅の樣に愛らしく。

此の松竹梅の樣にありたいものです。青少年の不良化防止問題も悪い本をさけ、友情に溢れたよい本を與える等、婦人が家庭内からよく考えて行かなければならない問題だと思います。

現在の會員數は六七五名で會費は年一人十圓當集めますが、郡連合婦人會へ一八〇〇圓、縣へ二〇〇圓、特別負擔金として七〇〇圓を出しますので、毛くづを年に二回集めたり、ほろの回收やお茶の廉價販賣等の手當を會費の方へ廻しています。

又、婦人の手で火事を起さない樣にしたり、畠の肥料に少しでも多くと灰を毎日取る運動をして、記錄を取つて實行しています。

問　生活改善について。

答　女の人にとつて、一番身近な台所の改善についてもただお母さん方だけでなく、若い娘さん達の方から先に立つて呼び掛け家中の人の理解を得て、先づ何から一番先にしたらよいか計畫を立ててどんどん押し進めていただきたいと思います。一日一箇の卵貯金でもよく。又どうしても改善したいと思う所は無盡を立てゝする方法等もよいと思います。

衣服、特に作業衣についても考えて見る点が多いと思われ、講習會等も開きたいと思つています。

婚儀の改善、これも事業計畫に取り上げてあり、出來るだけ無駄なお金を掛けず結婚後の將來の生活の方に向けたいものです。

色々經済的にといわれていますがただ經済的というだけでなく、衣服の面など女の人は特に美しさも共に考えて行きたいと思います。

花も實も親とたのしみ根をたゝばやがてくちなん枝葉もろとも

了度庭先のほたんの花が眼にしみる樣に鮮に咲いている社會に開く美しい花も、根となる家庭の和から、とくに私達はその安藤さんが讀まれた歌と結び合せて心深く感じ、和の團結を、そして婦人のあらゆる方面への進歩を願わづにはおれない。

十人惣代

齋藤茂登二
副　武田吉治

青年團役員變更

手塚分團長　柳町覺介
産業部副部長　平山たか子

青年團長をおとづれて

五月十三日初夏の香り漂う灯の下で一つヤカンを廻しながら青年團長竹下義忠君を圍み青年團と青年の當面する問題について語つていただいた大要次の通り。

問　過去（戰時）の幹部は一つのプライド（誇り）をもつていたが、現在の幹部はそれが見當らないように思うが？

答　その當時としての青年は戰爭に勝つための上から押しつけられる發言權の無視、こういつた指導下にあつたために今から考えればそのように見えると思う。しかし現在はこのような環境から一大轉換しつゝあるのでそこに眞空狀態を生じておるので青年各自の目的、希望がいまだいだかれておらないためではないか、つまり現在の青年は『ねむれる獅子』のカツコウであろう。

問　現在の青年は享樂をおいすぎて青年團運動が滯つているように見えるが。

答　これも封建的教育に原因すると思う、なぜなら一部の指導者に牛耳られて仕事をするといつた考えがまだぬけきらないで、他力本願、役員まかせという觀念となつて表れ結局ジボウジキ（無意識に）無力無自覺となつてそういつた方向に向いてしまう。しかしこゝで考えさせられることは、幹部としてなにか計畫する場合『役員まかせ』がわざわいしてこれに批判力が表われてこない。だが後になつて不平が出てくる。こういつた波紋があるので幹部としても任期中はまるく治まればいゝといつた考えに支配されてだれしも『不和』これをおそれているが、今後會議などにおいては卒直に自分の考えをいい表わしていくよう期待している。

問　青年團のいきづまりについて。

答　事業面においてのいきづまりは痛感しないが、こゝで各自の個性が活きたところの自發的な青年團をきづくために、組織及び個人の考えの改革こういつたものが考えられます。それはまあモウラと同志組織の中間コース、まづグループ的小さいカタマリこれが寄り集つて出來る團体でありたい。そうして現在不實行といわれている段階から實行へ、そして青年としての正しさを見つめたところの政治（黨派を意味しない）のためにたたかつていかなければならないと思う。

トマト作り

東川技術員

抑制トマトが昨年高價に販賣され、加工トマトも思つたより良い結果を得られましたこれは此の地方が適地でありトマトの良い特性が發揮出來るためだと思つております。

西塩田村と致しましても本年二町歩の作付計畫を持ち加工と生果と並ばせた販賣對策を持つて進んで居ります。

品種　本年度は出荷用とされる方は品種を世界一に統一しました、これは加工、生果共に同一品種で兩面出荷をして行く方針です。

輪作　立枯、青枯、バイラス等の病氣が多いので茄子料の作物はどれでも四―五年間は同じ畑には作らない樣に輪作型式を考えて栽培して下さい。

土壤及び濕度　日當りの良い壤土及び砂壤土がよく排水のよい肥沃な土地が適地です苗の生育溫度は溫床の場合二二―二四度位が適溫であり、育苗中の管理が結果率に影響しますから注意をして下さい結果期に入つてC二三度位より高溫になると非常に開花結實が悪くなります。

移植　移植は一回移植がよく移植の回數を増すのは花芽が移植のために缺ける事があるから一回が適當です。移植床は五寸間隔に植えるのが良い。

定植　畦巾三尺、株間一、二―一、五尺とし本葉七―八枚で第一花房の見えた時が適期です。定植一〇日位前に石灰三〇貫位をよく混合しておく方がよい。

元肥は反當　堆肥五〇〇貫　大豆粕二〇貫　木灰三〇貫　過石一〇貫　人糞尿三〇〇貫

追肥

管理　支柱立は定植後二―三週間の頃長さ七尺内外のものを屋根型に行います。整枝は一本仕立とし、腋芽は全部除きます。旱魃を防止するために七月上旬に全面に麥稈を敷きます。乾燥期には夕方灌水をする事が必要です。

病虫害防除　青枯、立枯病は茄子科の作物の連作を避け苗床は必ず無病地の土を使用し、土には石灰を施用し、定植の際は株元に木灰を一合位施して置くのがよい事です。

萎縮病　苗床及本圃の蚜虫を驅除する事が絶對必要であり堆肥を多施すものも良い事である。

テントウ虫ダマシ、砒酸石灰加用八斗式ボルドウ液を撒布、斑点病、八斗式ボルドウ液又は銅製劑一號撒布。

尻腐病　旱魃を防ぎ八斗式ボルドウ液の撒布。

收穫　生果用出荷の場合は先端が着色したら採取します加工用の場合は全部が完熟した時に採取します。

みなさん

農繁期の無理がたたつて結核を再發させた例は珍しくありません。睡眠と榮養に充分氣をつけて健康に注意致しましよう。

じゃがいもの生育と作業

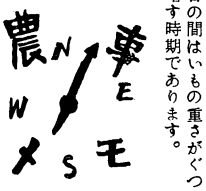
東川技術員

じゃがいいもは攝氏一八度位の氣候の時に一番良く生育する性質があり。溫度が二四、五度にも上ると生育が止りいもが太らなく成つてしまうのであります。播種期がおくれると收量に影響するのは此の樣な凉しい季節を充分利用出來ないためであります。

先ず葉丈の狀態から見ますと芽が出てから一週間位は比較的生長は鈍いが十日目頃から急に伸びて一ケ月目頃になると伸長は止つてしまう、だから莖の生長は芽が出てから一ケ月後迄であるといえます

次に土の中は芽が地上に出る頃には匐枝が伸びはじめて二週間もたつとその先が太り始めていもの元が出來ます。だからいもの元が出來始める期間は大体十日間位だといえます。

このようにして薯が出來て來てその數の最大を示すのは芽が出てから二十五日目頃になるのが普通です。そして此の二十五日目頃から四、五十日の間はいもの重さがぐつと増す時期であります。



それで此の樣な土の中の生長を地上部の生長と引き合せてみますと、莖が急に伸びる頃は丁度いもの數が定り薯の數が最大に成つた頃であり花でみれば蕾が出來始めて蕾がはつきり分る頃であります。花が咲く樣になれば莖の生長は止りかけ薯は太り始めているわけであります。

之等の生育の狀態より追肥中耕、土寄せの作業はいもが肥り始める迄に終らなければならないのです。追肥や中耕がおそくなると成熟がおそくなり疫病に罹り易くなります又土寄せがおくれると太り出した薯を切つたり又目的である薯の太る場所を作る事も出來ないわけです。だから馬鈴薯の作業は必ず蕾の出來た時期までに終らなければなりません。

次に疫病防除の消毒でありますが之も蕾の時期を第一回として開花期を中心にして必ず三回は八斗式ボルドウ液を撒布したいものです、そしてこの疾病防除と同時にテントウ虫ダマシの防除も同時に砒酸石灰を加用して實施致したいものであります。

子羊とヒナの驅虫

寄生虫學界の權威者
農林省渡邊課長の話

家畜衛生試驗場寄生虫課長渡邊昇藏氏は、緬羊や山羊の『腰マヒ』の原因であるフイラリヤの檢出調査のため神科、鹽尻村に來て子羊とヒナの寄生虫につき、つぎのように語つた。

子羊＝二年間、四十頭について研究した結果『ヘモンクス』などの寄生虫の排卵期が五月下旬と九月中旬二回にあることことがわかつたのでこの時期に『ヘノチアジン』一―二％のものを五十CC位したらほぼ完全に驅虫できると思う。

ヒナ＝よくコクジジュームで死んだという話を聞くが、これを驅虫するには『ズルフアラジン』を一―二週齢のヒナの場合、一日三五ミリグラム二―三週齢のものは五十ミリグラム、三―四週齢は六十五ミリグラム四―五週齢は八十五ミリグラムをのませたら驅虫できるが飼育者はその量を間違えぬように注意が大切だ。

（信毎農業欄より）

◇

犯罪は私達の生活を不安にしています。これは犯罪者だけの責任ではありません。犯罪の起らないような社會環境を私達の力で作りましよう

◇

農繁期にはとかく榮養が滯りがちです。白米ばかりにたよらず、生味噌、或はするめ漬物等蛋白質脂肪を含んだ食糧を組合せて榮養を攝るように致しましよう。

◇

五月公報上に私たちの身近の小さくて小さくない問題として、村内みなさんに御投稿をお願いゝたしましたところたいへんな反響を呼びまして編集室机上につきるところを知らず山積出來得ましたこともいかに私たちのまわりには忘れられているいろいろな問題があるかを實際にみなさんの日常における注意によつて證明されたのであります。

ここにその一部を掲載しましたがまだ〳〵りつぱな玉稿がみなさんに紹介される日をまちわびておりますので次號をおつて掲載していきたいとおもいます。

裏

一女生

洋服の裏、着物の裏、どちらにしても裏布というものは表布を色々な感じに變えて行く力をもつている。スーツの袖口からちらつと見える裏、衿のあたりからかすかに見える裏の美しさは洋服全体を奥ゆかしいものにしているのではないだろうか、着物は特に裏との調和を袖と裾に見えるのであるが調和のとれないものは美しい着物も半減されてしまう程ほとんど見えない裏布が表布を左右している力は大きい。

私達の毎日の生活にもこうした裏布に役割を果している事が澤山あるように思う。

この頃私は麥の土入れに畑に出かけたのであるが、家の畑の土手、それも低い土手の下側をえぐつて道を廣くしてあるのをみて一人ふんがしいたものである。自分達がだんだん道をせまくしてこんどは他人の畑の土手をくずして道にしようとしている。私は道に、裏がえしにされている土手の一部分をもとのところへくつつけてみたがかさ〳〵した土は又くずれてしまつた。そこはせんげを隔てた隣の畑から常におされて、道がせばめられているので、もう五、六年したら歩けなくなるのではないかと、心配していたのであるが、まさか土手をけずつて道にするとは思わない事であつた。年に一回か二回道向うの畑の土が少しずつ廣められて行く。

だが廣められたからといつてそこでどれだけ作物に増收があるだろうか。それを考えると馬鹿らしい。私達のしらない昔から行われているのであろう。それは小さな侵略に過ぎないかもしれない、だがこのような小さな侵略がこの世の中で數多く行われているのではないだろうか、これに似た事をいくつも味つた私である、其の度にこの人間のすむ社會の裏を見せられたような氣がして現在の大人の人達に憤りを感ずるのである。それを子供とゝもにするであろう人を想像すると慄然とする又畑の端に木を植えて他人の家の畑が日蔭になる事を平氣でいる人もある。やがては大きくなる木、隣の畑が日蔭になる事位しらないような人達でもない。ただ自分の家の畑だけに利益があれば他人の家の畑にどんな事がおころうと一向おかまいなしの行爲、こうした小さな事ではあるが、これに似た問題が田に山にいろいろあるらしい、だがこれらの問題はかけでこそこそといわれてうるさいからと默認されているらしい、だまつていて心の底でにらみ合つている人達がいかに多い事であろう。こうした内の爭が農民の團結力をもにぶらせている原因の一つでもあろう。

こんな事が洋服や着物の裏布に相當するかどうか？

だが農民の内に行われる小さな爭が暗い影を流し、團結力をにぶらせるのも、小さな不正を行い、それを默認する事が、不正をみる目を失い、自分達の生活を苦しくしているのではないだろうか。農村は今や立ち上がろうとしている。後もどりをしてはならない。足元から歩一歩前進して行こう。そしてもう一度一人一人が自分の歩んでいる道をみつめてみよう。

農村の明るい生活が叫ばれるとき、道德の問題について強く考えさもられる。

ワン公談議

H生

最近愛犬家が急激に増加したようだ。しかしこの傾向の是非は知らない。又この是非を論ずるつもりも更にない。しかし農村において犬の飼い方によつて人に迷惑を及ぼす事があるとしたら一考の要があろう。

私は昨年油菜を二百坪ばかり作る計畫で十坪ばかりの苗代に良苗を仕立てる事ができた。所が定植數日前に何處の犬か知らないが二匹の犬に少しの間に折角の苗が目茶目茶に踏み潰されて見る影もなくなり實際の植付けは六十坪ばかりしかできず事業計畫を餘儀なく變更させられてしまつた。これは一事に過ぎないが今迄も稻の陸苗代の雀よけの糸が切られたり踏み荒されて苗不足を來し貰らい苗で大分苦勞をした例も聞いている。

愛犬家は『犬は鑑札を受け税金も出しているんだから、どんな飼い方をしようと勝手だ』という人があるかも知れない。

そういえばそれ迄だ。しかし村當局からの通牒で犬は放し飼いをしないでつないで置く事に承知している筈だがつないである犬は恐らく見當らない村當局でもあんな通牒を出して置いて後はかまわないとしたらいつそ出さない方が良いし、又愛犬家も犬の飼い方で人に迷惑のかかる場合があるとしたら犬の飼い方について兩者とも一考の要がありはしないだろうか？

暗い道

柳町覺介

或る夜小用にて某家に行つた折、たまたま話の最中に此の頃はよく通行人がイケスに落ちるといふ事が出た。

さて此の頃はよく落ちるという事の中には酒が大いに出廻つて醉人が多いという事と道がせまい事、又道が暗い事等が揚げられる。

小さくない問題

此の内醉人と道が暗いといふ事は或る程度不可抗力であるが道が暗いという事は村民の熱意と協力があれば割合に簡單に解決出來る事だと思う

夜分通行する人々にとつて道が暗いと誠に不安又不便であり心の負擔も大きい事であろう。私自身夜歩いて（現在の村道）みてあまり氣持のよいものではない。

しかし道が暗い事に依り時間的又人的な損害が非常に多く、ひいては村の財政にも大きな影響を及ぼす事と思われる。例えば青年會等で會合の後女子が一人で歸る樣な場合道が暗い爲にわざ〳〵その人の家の近く迄送つて行かねばならないのである。中にはそんな事は當然のエチケットではないかとおつしやる方もありましようが若し道が明るければ特別な時以外は必しも送る必要は無くなると思います

又少年の不良化からいつても暗きために悪い事を行い易くさせる事でもあり急用にも意の如く馳つけ得ず又村には頭書の如き危險な場所が數多くありし故事故も多く直接間接に村の政治、經濟等に迄損害を及ぼす事大なりと痛感致します。

此の樣に考えますれば一刻も早く道路の要所々々又危險な場所だけでも好いから街燈を取付けるべきではないかと思います。出來得ればこれを公民館の一事業として取入れて頂き廣く村民に呼び掛けて下されば暗い危險な村道が明るく樂しい道路になる一番の早道ではないでしようか。

これに費す経費もガケやイケスに落ちて怪我をし醫者に掛ると思えば容易く出來る事ではないかと思います。

○夜櫻も街燈ありて不安なし
○街燈に浮び乙女の聲樂し

池辺漫語

池邊老人

トラツクが走り、メガホン隊が歩きマイクが、なりたてた、まことにお賑やかな選擧も無事？終了して、町も野も元の靜かさを取戻したのは御互樣御同慶の至りである。

然しほんとうをいえば我々村民にとつては自治体の今後の運營にこそ一層の関心を寄せなくてはならないであろう。

過去における選擧のように選擧が終つてしまえばあとは貴方まかせといつた態度では自治体の建全な發展は望むべくもないし又、自分の村の豫算がどれ位あつてそれがどのように使われているのか詳細に知るべくもないがおよその輪廓位は誰でも知つていて然かるべきであろう。

ついては公民館、青年團、婦人會等は卒先して我区の選良を圍んで村政に関する座談會、研究會などを開いて清き一票行使の一層の効果を擧げるようにして行きたいものである。

養蠶期に於ける作物の消毒について

鷲原とし男

年増しに農作物の病虫害も増加の傾向にあり必然的これが防除のため農藥の使用も増加するように思われます。農藥の使用は増産増收のため缺くべからざる必須の要件ではありますがこれが使用に一段の御注意を御願い致したいと思います。

桑園のすぐそばで風向きも又ポンプの口の方向も考えずどんどん藥が桑園の方へ飛散しているのを年々數多く見受けられます。果樹野菜の経済面の擔當も多いでしようが養蠶こそ我々農民の主なる經済の財源である事は申し上げるまでもありません。少しの注意で不愉快なる思いをせずに済む事ですからお互に注意し合つて増産に勵みましよう、他人の迷惑をもう少し考えて明るい農村をつくるのは我々であると思います。養蠶と莨栽培においても同じような事がいえると思います。　終

飲むと云うこと

かない・よしえ

『政治に酒はつきものだ』といふ考え方は昔も今も至極當然のことのように思われ、これにあやかる大小ボスは申すに及ばず血税に苦しむ極貧の人達までが『アルコール政治不感症』に陷つているかに見える。この根元になつているものゝ一つに村や部落のお役人の報酬や手當が雀の涙にも等しいような弊習がある。お羽織組はまたこれを一つのホコリとして肩をそびやかす。一見ギセイを忍んで世のため人のためとも見ゆるが、さにあらずなるべく人民に知れない處で飲む事の『當然性』を培つている。甚しきはせめて在任中にと火事場泥棒的な役得に鵜の眼鷹の眼といふ仕末！

今日色々な豫算の中で、交際費、懇談會費は勿論、協議費、連絡費、研究費等々一應もつともらしい費用の大部分が中味を割れば大方酒につながるを見れば思い半ばに過ぎるものがある。

こんな面からも報酬や手當は何人も肯ける程度計上して飲む機會を少くし先祖傳來のお羽織組ばかりではなく經済的に苦しい立場にある有能な人材にも地方自治の中で働いてもらう途をきり開いて行き度いと思う。

飲むことの中で特に人民が監視しなければならないものに少數ボスに依る工事うけ渡しや、山林拂下にからむ悪質談合がある。官僚の御接待もほど〳〵に、濃厚にすぎて手が後ろに廻らぬ樣御用心—

學校だより

私達の先生は

中學校
校長　荻原文男先生
教務主任　山極要一郎先生
一年
一組　宮原高明先生
二組　館林良隆仝
二年
一組　◎松井正仝
二組　畑田祐一仝（農業）
三年
一組　春原秀登仝
二組　山極要一郎仝
専科
◎吉池英作仝（圖畫、工作）
◎工藤敦男仝（理科、英語）
◎北原孝子仝（家庭、体育）
小學校
校長　荻原一男先生
教務主任　中村光次先生
一年
西組　◎倉石貞子先生
東組　山極三都子仝
二年
西組　増田三代太郎仝
東組　横山桂子仝
三年
西組　◎下形みち子仝
東組　◎龍野賢三仝
四年
西組　古平節男仝
東組　宮原夏人仝
五年
西組　◎山崎晴雄仝
東組　◎武田保雄仝
中組　横関健助仝
六年
西組　山浦哲雄仝
東組　宮原一喜仝
◎印新任先生
給食婦　小松しげ子さん

お父さんの思い出

五年西組　市川良子

私がお父さんとお別れしたのは、六才の時でした。その頃は滿洲にいました。私の家は、えきのすぐ前にありましたので、汽車が通るたびに弟の『紀美』と窓からのぞいたことを今でもおぼえています。

お父さんは、私が學校へ行くからと云つて遠い所の炭こうに働きに行つて、一月に一回位しか歸つて來ません。ですからお父さんが歸つて來ると、家はまるでお祭りのようで、お母さんもその日だけは私達といつしよになつて色々のお話しをして、とても樂しい一日をすごします。

その中に戰爭がだんだんはげしくなり兵隊さんは、毎日のように家の前を通るようになりました。私はこわくてたまりませんでした炭こうにいるお父さんもとうとう死んでしまいました　その時にお母さんがやさしく私の頭をなぜながら『お父さんはもう歸つては來ないですよ』と眼に涙を一ぱいためておつしやつたこの時のかなしい思い出は、今でも忘れる事が出來ません

戰爭が終りいよ〳〵日本へ歸ることになりました。その日は夜の出發でした。山こえ川こえして、おひるになつた時、遠くの方から支那の兵隊さんが來て私達のに物をしらべ、お金を持つているとみんな取り上げていつてしまいました。その時は、ほんとうにおそろしくてどうされるかと思いました。

私の下に弟と生れたばかりの赤ちやんがいました。赤ちやんはと中で病氣のために死んでしまいました。弟と私はほねばかりになり、やつとのことで日本に歸つて來ました

しかし日本へ歸つて來てもお父さんがいないので、外の友達がお父さんの話しをしているのを聞くと、やさしいお父さんが思い出され、お父さんに買つてもらつたクレヨンや、ボールなど次から次とうかんで來ます。しかし私はお父さんがいなくても、けつして外の友達に負けないようにりつぱな人間になろうと思つています。

バラを追放 花咲く丘に

新町區では玉子の山からバラクマザサ等を追放して、櫻や四季の草花を植えようと四月二日と十日に一戸一人の奉仕を行つた。

何時の日か美くしく花が咲き亂れるでしよう。

酸土檢定

増産は酸性土壌の解消しよと新町青年團では四月一、二日全區の酸土檢定を行つた。その結果檢定筆數、九三筆、中性三筆三二%。微酸性一八筆一九三%。酸性六八筆七四%。アルカリ性四筆四三%。

酸性の土地には石灰を必ず施用し増收をはかりましよう

映畫會開かる

五月七日、野倉分館文化部ではかねて計畫の春季映畫會をナトコ映畫によつて開催された。映寫された題目は教育映畫、青空天使、マンガ等でこの晩、老若男女大勢集いたのしき、一時を過す。

おシヤカ祭

新町區では例年の通り四月八日王子社に於て、おシヤカ祭が盛大に行われだ。

トドケ甘茶の香りよインドまで。

浪曲の一夜

四月九日新町婦人會では婦人週間を意義ある樣にと、浪曲大會を開き樂しい一夜を過ごした。

三島神社祭典

五月三日東前山では、蠶神と祭られてある三島神社祭典が行われ、子供の草相撲におぢさん、おばさん迄も樂しい一日を過す。

敗けた子も、勝つた子も、景品をかゝえて嬉しそうな顏顏家路に向う足どりも輕い。

春はさそう 上山田へ

樂しみに待つた年一回の旅行を新町青年團は五月十一、十二日の兩日上山田溫泉に出掛けた。緑の山にボートの浮ぶ公園に又、そよ風の千曲川に、樂しい一時を過した。

村のトピック

カチカチカチと 火の用心

我々の財産は自分達の手で守らうと檢田見部落會では毎晩カチカチと拍子木打つて防火に務めています。

皆さん火に御用心。

白球は初夏の空へ

五月十二日午後一時より區民の親睦を深めようと西側山分館体育部主催の各組對抗の野球試合を行う。麥の穗波においでをよそに手塚のオツサン達中も好試合？に歩をとめて應援するといつた珍プレイ續出、結局優勝チーム中原、第二位惣門、第三位馬場、第四位宮原となる。

ゲーム終つて副分館長より賞を受くる各代表におくる拍手は日の沒するあかねの空にこだまりてスポーツが結ぶ区民の親しさはいやました感があつた。

スクエアーダンス

自然の奏でる輕快なリズムに乘つて踊る田園ダンスだけではと、青年團では去る五月十八、十九の兩夜學校にて、建全リクレーションの一つに數えられるスクエアーダンスの講習會を開く。

此の兩夜に集つた青年紳士淑女およそ百數十名、熱心な受講に上達振りもよく、愉し氣な明るい空氣が、心地よいメロデーに乘つて初夏の夜空に流れて行つた。

（講師は別所青年團員九名）

講演會

去る五月二十二日午後九時半より十人青年團主催により講演會を開催す。講師を農業普及員東川技手により演題苗代管理に付きその他一般農作物の懇談會を区民多數の出席を得て有意義に終了、十一時閉會す。

映畫會

六月十日午後九時

母灯台

三益愛子　三條美紀

文化映畫　マンガニュース

小學校構堂にて

入場料二十圓　青年團

公民館と農民

山田T生

社會教育法の制定により設置された公民館は我々農村に於ても最近その運動も活潑化して來た。然し本年當初の事業について私は一言呈したい又三十萬圓に及ぶ莫大なる豫算を以てして果してその目的が充分達せられるかいさゝか疑問である。

体育部の野排球大會卓球大會については時期的に見ても甚だ香しからぬ現象であつたことは事實であると思う。

兩競技大會ともその參集者は選手と役員で大部分を占め聲援者も少く閑散なものだつた

然も選手達は幾日幾夜の練習をなし忙しい農作業に及ぼす影響も亦尠からざるものがある。これが公民館の村民全員の大會と謂えるだろうか。そして大衆的眞價を發揮し得るか。私は直ちに歸宅しようとさえ思つた。然も斯うした一部の大會にさえ多額の費用を要した事だろう。

二種の競技が續いた故もあろうが根本的に我々農民村民の觀念が公民館運動に深い関心の持たざる事を察知し得る當時こんな言葉を幾度か聞いた『公民館なんて金ばかり使つてますます我々の生活を苦しめるばかりだ』と。切角緒について來た公民館にこんな感を抱かせるのは甚だ遺憾である。本年は分館の豫算も新しく計上されさらでだに苦しい生活をます〳〵苦しめる結果になる。而してその消費は單に慰勞會費として費され飲食に終る。こんな狀態では非難の起るのは當の理であろう村民一般の慰安、娯樂を目的とするなら克くその時期を選び全員出席し得るなら、その効果も大きく多少の出費も有意義に終るであろうが以上のごとき結果に終るとせばいつそう止めて載きたい。我々が血と汗の結晶によつて得た少い收入の中から無理算段して納入した税金である、農作物價と消費物價のあまりにも不均衡な現在ます〳〵苦しくなるであろう。豫算の樹立には慎重を期する事が望ましい。殊に本年は分館に於ても相當額の豫算が計上されている。農民は絞れば絞る程出る古來の封建性の延長がまだ續いているのだろうか、この莫大なる豫算の一部でも割いて學校の放送設備でもしては如何であろう郡下に一校だと聞く教育の根本理念を解し子弟達のためにももつと理解と援助を深むべきであろう、大人ばかりが金を使つて遊ぶ事を考えるべきでないと思ふ。裁々の日常生活に直接プラスになる事業であれば喜んでこれに應ずるであろう。どうか村民大衆を基底として公民館運動の推進を圖られん事を切に望むものである。

以上

家庭メモ

かびの始末

かびというものは、丁度パンをふくらませるイーストと同じような、一種の細菌です着物などに何時の間にか、かびが生えるのは、細菌が生活するのに必要な適當の溫度、しめり、食物（糊氣や汚れなど）の三拍子が揃うからです汚したまゝの着物に、五、六月頃の溫度と、春先から梅雨期え掛けての濕氣が加わればかびにとつては絶好の生居地帶となるわけです。

かびを防ぐには

1 食物となる汚れや糊氣のついたまゝ藏つて置かぬ事。

2 充分に乾燥させて濕氣を絶對に殘さぬ事。

などの点に氣をつけましようながく藏つて置く品は、家の中でも乾燥する場所を選び、容器は疊の上にすぐに置かず木切れなど敷き、少しでも空氣が動くようにし、容器によつてなるべく高い所に置くように注意しましよう。

防虫には、先づ密閉する事が大切です。たんすの後側などに隙間や節穴があつたらふさいで置きましよう。防虫劑も充分入れ、ショー腦などは揮發してだんだん小さくなりますから、時々保給して下さい。

ひるね

日増しに暑くなり寢苦しさや、養蠶などで睡眠が不足がちになります。又、はえ、かのみなどの發生によつて、特に子持ちのお母さんは十分睡眠の取れない人が多いと思います。子持ちの頃の疲れに睡眠不足が積つて、その無理が農村婦人の四、五十代の方の『こゝも痛い。そこもかくよう。』

といわれる元になる事が多いと思います。

大切な睡眠不足を、暑い日ざかりの二時間位はぐつすり休み補いましよう。

のみのために眠らない人は疊の下に粉末のDDTを充分撒いて、今年こそはそんな苦しみを受けないようにしましよう。DDTは三ケ月位は保ちますから、一夏に二度撒けばよいと思います。

（公報部編）

戸棚の臭氣をとるには

暑くなりますと台所の戸棚の中に、いやな臭がつき易くなります。それには粉炭を一寸したボール箱に入れ（ふたをしない）戸棚のすみに置きますと炭に臭氣が汲い取られて臭わなくなります。炭はしめると又臭うようになりますから時々取りかえて下さい

又台所の床下や、ごみ捨場の廻りなどに撒いて置きますと、あの何ともいわれない悪臭を防ぐ事が出來ます

◎公民館巡廻文庫貸出始まる

公民館の文庫の貸出を各分館ごとに致します

貸出は分館貸出の日に映畫のお知らせ

◎衛生映畫　厚生部

十日　西前山の豫定

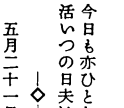
◎ナトコ映畫　文化部

十二日　十人の豫定

藝文

野茨會

幸吉



甘藷床踏込おれば庭先の電線に來て初つばめなく

吉野風

麥萠えて桑も色めく此のあした吾子は伊香保へ友と旅立つ

美行

今こゝと見れば雲間の揚雲雀消えてかなたに又啼きており

たつの

味噌たきの匂い流れ來此の庭に杏子の花の今盛りなり

あき子

まみえざるこの幾月日思いつゝいわねばならぬことば探しぬ

千秋

今日も亦ひとり田起す我が生活いつの日夫は歸り給うや

—◇—

五月二十一日の大霜に果てし草葉を思いうかべて

安藤

慈雨も無くたどり〳〵て芽生しも哀れ果て行く今朝の大霜

○

天地の惠も淺し農民のなやみも深し今朝の大霜

○

緑なす野邊の野菜もうなだれて生命こいする今朝の大霜

○

はえば立て立てば歩めと育てしも霜にさそわれ生もなければ

○

つね〳〵に願いし事もつかの間に農家をおそう一朝の霜

戸籍のまど

五月分

◎出生の部

東前山　大庭ふじ子　正十

西仝　佐藤芳政　延秋

仝　柳澤洋子　明朝

手塚　小池敎　保男

仝　倉澤幸光　三四重

新町　岡田秀子　茂保

野倉　山極芳子　兼道

仝　吉池榮一　秀榮

◎死亡の部

手塚　倉澤禮助　七九才

新町　中村美智子　三才

◎婚姻の部

若林　久惠　青木村から

武田　正壽　十人へ

立川　久惠　上山田から

原田　義忠　手塚へ

小林　實代　大門村から

小林　政俊　十人へ

竹内　文江　山田から

関　滋樹　殿域村へ

泉　たか子　浦里村から

岡田　延雄　新町へ

中澤　淑子　手塚から

増島　新助　東京都へ

松澤　麻江　泉田村から

小山　正人　西前山へ

山極　林子　新町から

戸堀　武之　禰津村へ

宮越　かづ子　新町から

早川　辻夫　禰津村へ

農産物品評會豫告

（祭）（化）（文）

すでに村のみなさんへは農事部長さんから御通知あつたことゝ存じますが第二回公民館主催品評會の大略をお知らせいたしますが今秋は是非共多數御出品されるよう御協力方おねがいゝたします。

1 農作物多收穫共進會

○本年度産稻、大小麥、大豆馬鈴薯を對照、耕作面積三反以上の經營をするもので競作圃場五畝歩以上（馬鈴薯は二畝歩）

○出品全部を坪刈審査

……

2 二毛作共進會

○本年度産麥類、菜種及び水稻の二毛作を對照とする

○參加資格は前と同じ

以上參加者の順位を決め、尚全員に記念品贈呈

○申し込みは農事部長へ

……

3 農産物品評會

○本年度産農産物及藁工品

○出品物の中農産物は全部御寄附願います

○出品物

籾、大小豆、大小麥、きびそば、あわ、菜豆、落花生

以上各二合出品

大根、牛蒡、人蔘各五本、玉葱、五ケ漬菜十株、体菜五株、甘ラン一ケ、白菜二ケ、長芋二本、南瓜一ケ、馬鈴藷十ケ、甘藷一ツル、葱十本、里芋一株

リンゴ、梨、柿各五ケ、クルミ二〇ケ、クリ二〇ケ、藁工品一ケ

4 健康相談所　蛔虫檢査

衛生展覽會　厚生部

5 村内文化財展覽會　文化部

以上

公民館

編集後記



◎天候を案じつついよ〳〵田植え時期となつた。

一年間働く原動力となる米作りに一歩入つた處。

さてその後が大變だ。

米價。税金、てんやわんやの世の中。

御健闘を祈る。

西塩田公報

第51號

發行所　長野縣小縣郡西塩田村
西塩田村公民館
發行人　宮澤峯喜
編集人　兒玉利之
長野縣上田市横町
印刷所　博榮社印刷所

農業委員會とは

農地改革から「農業改革へ」

委員の選擧 七月二十日

今度新しく農業委員會ができます

いままで農地の仕事は農地委員會が、食糧供出の仕事は農業調整委員會が、農業改良普及の仕事は農業改良委員會が別々にしてきましたが、これからの農業經營はこういう仕事を一しよに考えてゆかねばなりません。そこで、今度この三つの委員會を合せて新しく農業委員會が生まれる事になりました。

農業委員會はどんな仕事をするのか

農業委員會は、農地の仕事や、食糧供出の仕事や、農業改良普及の仕事など、農業に関するあらゆる問題をとりあげます、例をあげて見ますと次のような仕事です。

1、今まで農地委員會でしていた小作地を解放して自作農を作るとか自作農が再び小作農にならないようにする仕事。

2、農地や採草地放牧地薪炭林等の權利の移動、潰廢の統制であるとか、これからの土地を最も良くするためのあつせんをしたり、爭を防いだり、爭が起きたときの仲裁をしたりする仕事。

3、農地の交換分合その他農地の事情を改善するための仕事。

4、地元増反その他開拓のため必要な土地を解放する仕事。

5、町や村が農業の發展のために總合計畫を樹てたり、それを實行したりするときに皆さん方の望むことを望む方法でされるように皆さんたちの意見をつたえる仕事。

その總合計畫というのは、

イ、開墾とか干拓とか土地改良などを行つて農地を擴げたり、良くしたり又は風や水の害を防ぐためのいろ〳〵の計畫。

ロ、村としてはどんな作物を作つたらよいか、そのために必要な作付轉換、輪作などをどのようにして實行するか、病虫害の防除はどうするか、優良種苗はどうして確保するか、農業に家畜をどのように取り入れればよいか肥料のような資材はどうして配付するか、などの農業生産をあげるための總合的な生産計畫。

ハ、農業技術を改良するための計畫。

ニ、村で生産した農産物や畜産物などをどのようにして加工したり貯藏したり販賣したりすれば良いかというような計畫。

ホ、これらの外に農業經營を合理化したりあるいは皆さんの生活を改善するために必要ないろ〳〵の計畫。

5、今まで農業調整委員會でしていた食糧供出の割當の仕事。

これが村の農業委員の仕事のあらましですが、縣の農業委員會では、この外に、縣が村の總合計畫について村と村との間の調整をとるときに、農民としての意見をのべたり今まで縣の農業改良委員會がしていたような農業についての試驗をどうするとか、この郡ではどんな問題を研究してもらうとか、あるいは改良普及員を選ぶにはどうするとかこの普及員をどこに置くかなどのいろ〳〵な仕事をするのです。

村のみなさん

税金は我々のために使われなくてはなりません

明るい生活を作り出すためには、我々の納めた税金がどのように使われているかを知ることが必要です。

農業委員會の組織は次の通です

農業委員會には、委員會を代表して會務を總理する會長と、委員會を構成してその意志決定に參與する委員と書記がおかれます。

縣の方では專門調員をおくことが出來ます。

委員會は十五人の選擧委員と、委員の半分以上の推薦した五人以内の選任委員の二十人で構成されますが會長はこの委員の中で互選されます。

選擧權をもつ人 被選擧權をもつ人

選擧權は二十才以上の人で

一、北海道では三反歩以上、その他の府縣では一反歩以上の農地について農業を營んでいる人（經營主）

二、經營主と同居している親族やその親族の配偶者で、年間を通じて約六十日以上農業を行なつていると村の農業委員會（今度の選擧の時は農地委員會）が認めた人に與えられます。

又選擧權をもつている人は全部被選擧權もありますから自分の村の農業のためにつくそうと考える方は、進んで立候補して下さい。

縣の農業委員の選擧權は町村の農業委員にしか與えられておりません。

その他農業委員會について

(1)農業委員會は農民の代表であるから、委員が農民の不信を買うに至つた時は、農民によるリコールが認められている。

(2)委員會の會議は會長が召集するが、委員にも召集權が認められている。

又選擧による委員の過半數が出席しなければ會議は成立しない。

會議は公開會議であつて秘密會は設けないことになつている。

(3)その他同委員會には、所掌事務の遂行上必要な場合關係人の出頭を求めることが出來、報告の徴收、土地への立入調査が認められている。

尚同委員會で要する費用は原則として國家の豫算で負擔する。

郷案

手塚村史料

東川多壽男

◎手塚村三の堰に関するもの

△規定書の事

今般新町用水堰揚口破損に付奉願上、揚口並に堰筋更に附替被成下候に附、規定左の通

一、新堰筋橋四ケ所往々新町而引受修復可致事

一、古揚口江、土砂留いたし川底不掘候様可致事

一、新揚口取立候に付往來へ差支破損等有之候節者、新町よりも助成人足可差出事

一、堰土手之義者、石積にいたし往々保全候様可致事

右之通規定いたし候上者、聊違變有之間敷候、爲後日一同連印證書如件

明治四年未二月

新町　保科　政右衛門
福田　源五工門
福田　海藏
庄屋　山極重作
手塚村　小山茂兵衛
吉野常五郎
山下庄次郎
瀧澤丈右衛門
中澤榮藏
小池德右衛門
黑坂柳三郎
齋藤熊藏
庄屋　山極平右衛門
受人　甲田清一郎
同　小泉角兵衛

△讓渡申地所證文の事

名所　柳清水竝堂坂

一、反別五畝二十三歩二歩

此代金六十六兩二分六厘

但本貫田畑幷切起地共

倉澤友右衛門　持
但薪三束　相添

名所　前屋敷

一、反別壹畝四歩參厘

此代金十七兩九厘

但畑方本貫文地

白倉瀧右衛門　持
但薪三束　相添

右者三之堰元揚手破損いたし堰手被成御附替度に付、書面の金子愼に受取、右地所讓渡し申候處相違無御座候。就而者右場所畑畔境外より堰迄四尺五寸土手成地者不及申地敷以來差支不相成候様可致候爲後日讓渡申地所證文仍如件

明治四辛未年二月

讓渡主　手塚村　倉澤友右衛門
同　白倉律右衛門

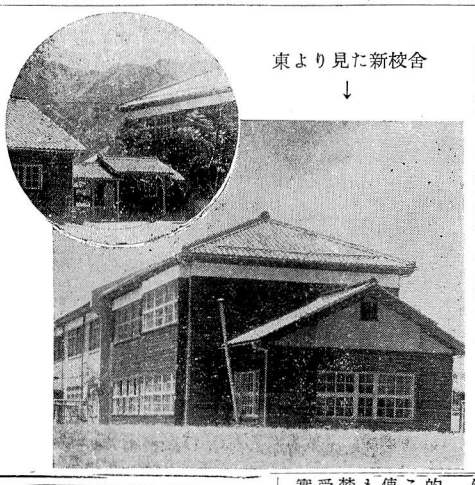
新町御役所・前書之通相違無之候に付致奥書印形候　以上

手塚村庄屋組頭長百姓連印

西塩田中學校新築 五月二十一日に竣工式

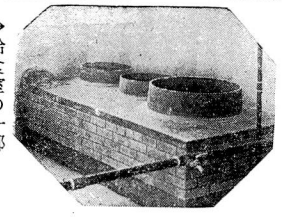
懸案の

(1)許可　十一月二日
(2)起工　昭和二十五年十一月八日
(3)竣工　昭和二十六年五月二十一日
(4)坪數　一五六坪
(5)總工費　二〇〇〇、〇〇〇圓（決算未了）
(6)補助金　二五二、五〇〇圓
(7)附隨工事として給食設備と揚水設備を含む



東より見た新校舍 ↓

→校庭から



→給食室の一部

昭和二十六年 事業所統計調査について

この調査は昭和二十二年の事業所統計調査以來わが國産業經済界に著しい變動を來たし當時の調査結果は現況に反映しない實情にあるのでその實態を明かにしわが國産業經済の再建の基礎資料を得るために實施する重要な調査であります。

そのためにあくまで調査の的確を期さねばならないのでこの調査を統計以外の目的に使用したりその内容を外部にもらしたりするようなことは禁止されていますし又調査を受ける事業主としても必ず眞實の申告をしなければならないことを定められていますから事業主の方の格別な御協力をお願い致します。

皆様の所へお伺いする事業所統計調査員は必ず調査員證を持つていますから安心してお話しを願います。

統計係より

澤山林道工事

澤山林道復舊工事は一六五萬圓の工事費を以て平野組が請負をなし、去る三月着工以來、積雪と岩面凍結等に災されつつも工事委員、地元民等との協力とによつて、溫暖期に入るに及び急速に進歩して會計檢査院並に縣當局の檢査を経て此の度竣工する事が出來た。

尚本年度は約二五〇万圓の工費豫定を以て延長線の復舊計畫を進めている、今秋には着工の運びになろう。

林務係

みなさん

農業協同組合の事業はすべての組合員が利益をうけるために行われるものです。

一部の人に偏することのないようにしませう。

公民館談議

語り手 青年A、B、C、D、E 女子青年F

影の聞手　大庭直人

綠一色に覆われた、ここ信濃路の奥吾が郷土、産川のほとりに夢多き多感な青年達は晝休みを惜みて何を語らつたであろうか？

…◆…◆…

A「最近公民館運動は全く低調ぢやないか」

B「一体公民館て何をする處だか俺にはサツパリ分らんね？」

C「君に目的が分らんのは當り前さ、何しろ公民館の幹部に聞いてみても各種團体の連絡調整だとか、油サシだとかサツパリ雲を摑む樣で胸に落ちんからなあ」

D「そう言えばこの間年寄連中も田の畦で休み乍ら話していたが野球やピンポンの運動を盛んにやる處だらずなんて言つとつたよ」

B「俺なんかもそんなような氣がするね」

D「その後で、そんな五人や十人の遊びつ事に無し無しの金を取られちや困りもんだ！なんと言つとつたよ」

E「今の時代は容れ物時代だと思うね」

A「それはどう云う意味なんだ」

E「學校と云う容れ物が出來たが新教育の指針すら村民が余り知らんしさ、公民館だつて同じ事が言えるんぢあないか、最も國を動かす代議士諸公でさえ防衛と云う容れ物の事ばかりウルサイ程云われているが中味の何を防衛するのかハツキリしないぢやないか？　幾ら働いても食えない社會を防衛するのか？　萬民悉く生きる權利を防衛するのか俺の云う容れ物時代とはそんな意味さ」

…◆…◆…

B「結極指導者が居らんと言うことか……」Dは車座になつている眞中のキレイな砂の上に死導者と書いて

D「こんな死導者ならたくさん居るがまあ生きる道への指導者はすくないようだねアツハ……」（笑聲）

F子「Dさんは何時も茶化す事がお上手ね……　けれど私達の立場から言へば生活を合理化するような話を聞いたり年寄の方や私達のような若い人達がみんなで一生懸命になつて生活の向上と言つた樣な問題に心劍に取組むような運動をして頂き度いと思います」

C「A君なんか中々勉強しているようだが一つ意見を皆んなで拜ちようしようぢやないか」

一同賛成の聲

A「俺も分らなかつたので考えて見たがね、まあ聞いて呉れ、先ず君達！學校の生徒達は何をしに通つているのか知つているかね、忠孝の大道を理解するために、なんて考えていたら飛んでもない時代遲れなんだ。新しい教育は、ゴマカシの無い純粹の眞理を學びそして眞の人間性を築き上げるために美を學ぼうとしているんだ、だから見給え最近の子供達が理くつぽくなつて來たのもこのためだ實に喜こばしいぢやないか」

一同「成る程」！感心の体

…◆…◆…

Aは續けて

「これはせんじ詰めれば人間本來の慾求であるごまかしのない正しく美しい社會そして公平な分配によつて萬民が共に笑顔で暮せる平和な社會を作り上げようとしているんだ、別な言葉で言えばマ元帥の言つた極東のスイスの樣にね、毎日新聞の林特派員も傳えているようにスイスは公平な分配を行つているので貧乏人なんかおらんと云うぢやあないか。」

B「A君公民館の研究話しぢやないのか？」

F子「靜ちよう靜ちようホ……」

A「さてそれからなんだ吾々のような青年、壯年、年寄りは學校がない。そこで一口に云えば公民館は社會人の社會教育を高める學校だと見たら間違いはあるまいそうすると今迄の公民館は教室へ入らないで課外運動に重点をおいて來たことも自然と分つて來ようね、だから吾々は殘念乍ら過去の公民館運動に對して拍手を送る事が出來なかつたんだそれは丁度子供達が遊んでばかり居て勉強しなかつたら親達が喜こばないと同じ事さ、ハハハハ」

…◆…◆…

D「大体A君の説明は胸に落ちたが社會人の學校である以上、先生はどうするんだ？」

A「結講な質問だ。假に俺達のグループが部落懇談會だとすればね、F子さんなんか生活の合理化なんか研究しているし、D君なんかは非常に思索的だしこの点既に俺達の立派な先生であつて外の者は生徒と言えるし又政治經済に就いては俺の方が研究が深いとすれば不肖私が先生で諸君が生徒ぢやないか」

F子「良く分かるわ」

C「君文化に就いてはどう考えるね？」

A「これは讀書や音樂を窓口として俺達の頭の中に入つて來る精神文化とアメリカ邊りの農村が取り入れている農耕や生活面の機械化つまり物質文化の二つがあるわけだ。唯問題になるのはこれがどうしたら出來るかと云う事なんだ、現在の農村に於て良書や立派なレコード等を取り入れたり、時價何萬圓と云う農機具等を買う力があるかどうか、從つて何が是を可能にするかと考えなくちやいけない。豐かな經済のみが文化を發展させる基礎であると云う事になるね」

…◆…◆…

B「俺なんかも生活を豐かにしようと思つて農業雜誌を最近讀み出して一粒でも多く取つてやろうと思つているんだA君どうだ生活を豐かにする、一番近道だろうね」

A「元より增産は尊いには違いないがね然し考えて見たまい終戰當時は肥料不足で農作物が增産出來なかつたが懷具合は農村景氣と云われる位いで今よりは、ずつと良がつたそれ證據には農事電化と云う農業文化を取入れられたんだろうその頃と現在の樣に肥料が出廻つて生産がずつと上つて來たのに農事電化どころか農具の先がけでも滿足に出來ないぢやないかつまり反比例している事に氣が付かなかつたかね」

B「フームー」考え込む。

一同「おかしいなあ？……」

…◆…◆…

A「そこなんだ公民館が先頭に立つて始業時間のベルを鳴らして貰らい度いのは」

一同「少しむづかしくなつて來たね？」

A「だがら俺が最初に云つた社會教育（社會科學）を高めなければこの凝問が解けないんだ。俺達の妹や弟達が既に社會を知る爲めに學校で社會科を勉強しているんぢやないか今のまゝで行つたならば後十年も經つてから生じつかな先輩風等吹かせようものなら全く赤恥かくような目に逢うよ」

F子「そうすると公民館運動の主体が社會教育に置かれなければならない理ね」

A「そうなんです」

B「A君分つたよ館長も忙しいだろうが、俺達の生活も負けなく忙しいから農繁期でも終つたら早速始業時間のベルを鳴らして呉れる樣に明日にでも俺達のグループで申込もうぢやないか」

一同賛成の聲高し。

…◆…◆…

F子「アラ！もうお晝寢起の時間だわ歸りましよう」

一同解散。

明日の農村を背負つて立つ巨大なエネルギーの若者達はアカシヤの影に姿を消し後には彼等の吹く口笛のみがそよ風に乘つて流れて來た。木蔭で聞いていた私は立上つて空を仰ぎ何かしらフト、「不正を支持する政府の下で眞に正しい人間の住む場所はローゴクである」と看破した彼のウオーデル河畔の大詩人シューマンの言葉を思い出し　今は亡き親友T君と詩を語つた若き日の感激に胸溫まる思いであつた。（完）

小縣誌資料編纂

連絡委員會に御協力を願います

今度町村會の議を經て教育會が主軸となつて小縣誌を三ケ年計畫で編纂することになり從つて村にも各部落一名の左記の方々に史料調査の委員をして頂くことになりましたので村民の皆さんにも全幅の御協力をお願します。

記

◎部落委員

十人　佐藤知
東前山　黑坂勝
西前山　宮沢喜十郎
手塚　樋口勇
仝　山極稔
山田　竹下利次
野倉　平林義祐

桑園夏肥の施し方

桑園の能率を增進するには合理的に施肥を行うことが大切である。

桑の發育は夏が最も盛で肥料成分を吸收して生長しその一部を根や幹に貯えて來年の發芽時期にそなえるから夏の施肥が來年の收穫量にひびくことが多い。

反當正葉四―五百貫の收穫目標にした夏期施肥量の基準（單肥使用の場合）

種別	A 春秋兼用	B 夏秋蠶用	C 古條全芽仕立
綠肥	二〇〇貫	仝	仝
硫安	一〇	六貫	一五貫
過石	五	三	六
鹽加	二、五	一、五	二、五
石灰	一〇	一〇	一〇

三要素全量

	窒素	燐酸	加里
A	三、二三〇匁	九六〇匁	二、八一〇匁
B	二、三九六	六四〇	二、三一〇
C	四、二五〇	一、一二〇	二、八一〇

前表の中

(1) 硫安一貫は同量の石灰窒素と六〇六匁の硝安、四四四匁の尿素四〇貫の水糞と代替えしても支障ない。

(2) 過石一貫は同量のトラマス燐肥と八〇〇匁の熔成燐肥と代替え出來る。

(3) 縣指定の桑第一號肥料は、火山灰及び腐植土を除く一般土壤用であり第二號は、火山灰土及び腐植土用である。

夏肥として施す綠肥は大豆類―拔取、各種の綠肥―刈取を行い春秋兼用は收穫の一週間後に、夏秋蠶用は夏蠶の收穫直後に行う。

黑坂周平先生の『郷土史』休載について

昨年八月より郷土の文化財又は村の歴史等を非常に細かく語つて下さいました黑坂先生の「我が村を歩くの記」は尚調査の餘地ある故にと先月號より休載いたしておりますが又先生の調査の進み次第御發表があろうかと存じます。

黑坂先生へ

「七回にわたり御寄稿下さいましたことを深く感謝致しますと共に今後も御研究の結果等御寄せ下さることをお願いいたしお待ちしております」

編集部

訂正

前月號に「お父さんの思い出」を書いて下さつた市川良子きんは、市村良子きんの誤につき訂正致します。

△――▽

尚土地調査員の中、東西前山へ西澤清一氏を追加いたします。

編集部

みなさん

流れている水の中ではボーフラは殆んど育ちません。下水やどぶ水はよく流れるようにして蚊の發生を防ぎましよう。

水田除草劑 二・四―Dの使い方

田の草取のかわりに藥を使つて草を枯らす法がある事は既に皆樣御存知の事と思いますが此の草を枯らす藥が二、四―Dと云う藥であります。此の藥は昭和廿四年より試驗的に使用されましてその効果の程度並に使用法等が一般的に普及致しましても危險がない事が明かにされました。本村に於きましても昨年、一昨年と熱心な希望者に使用して戴きましてその効果等につきましてお聞き及びの方もあると思いますがその使い方を御紹介致します。

(一)どんな草を枯らすか

なぎの樣な草が一番早く枯れスベリヒヨウ、カヤツリの樣なものも枯れますが、ヒエ等の禾本料の植物は枯れません、ですから後からヒエ拔をする必要があります。

(二)何時撒けば良いか

大体七月下旬頃が撒く時期ですが稻の生理からいつて稻の分蘗の最終期から幼穗型成期（莖の中へ少さい穗の出來る時期）の間が良い分蘗中にかけると分蘗が中止されるから特にいけないのです。

(三)撒く前の処置は

撒く時期が七月の下旬頃となりますので稻の生育を速進し分蘗を盛にする爲に必ず中耕除草を田打車や八反取で、二度位實施して下さい。次に撒布の直前は排水を完全にする事が大切です。排水の惡い所は効果が落ちるのです。

(四)撒く方法は

二、四Dは白い粉末でありますが之を一反歩に撒く量は五〇グラムを水六斗に溶いて噴霧機若しくは穴の小さいジヨロにてかゝらない所のない樣に撒きます、此の際注意する事は色がつかないので撒いた所とまかない所とを覺えておく事、夕立がありそうな時は中止をする事、畦道に掛けると豆も枯れますので掛けない樣にする事です。

(五)撒布後の処置

撒布をしたなら一日乃至二日位後に水を入れて滿水にして下さい、そうすると次第にナギの樣な草の土極から、くさる樣に成つて參ります。大部分枯れるのは約一週間位後になります。

以上で大体お分りの事と思いますが尚不明の点はお尋ね下さい。此の樣な藥を使うにも正確な面積を知つて置く事が必要になつて參ります。

（東川普及員）

去らぬ封建性

B T 性

戰後さかんに農村に叫ばれた封建性の打破は其の後實行されているだろうか、私は斷じて否といいたい。ますます逆行するのではないかとさえ思われるのはあながち私一人でしょうか。それには青年の因循性が大きく支配されていると思いますが、かつて封建制時代に行われた事が今もなお根强く張っております。現なり沈默の裡に承認する議事に部落で行われる總會がこれを如實に物語っていると思います。

すべての部落がそうだとは思いませんが私の部落について一例を擧げれば、若い集いの研究會員が土地改良の問題に關して農道の開發促進を提案したのでありますが、幸にしてこれが認められ可決されたのはよかつのですがその委員選出の際に議長が「提案者側からも一人位は」との發言に對して某人曰く「若い者は角突生えた二人の愛情も封建的社會的環境に負けて成立ない例は數多いのです。しかして自由の人間的結合など思いもよりません。願くば世の大人の人々よもつと社會を現實を見きわめ、たとえ經驗に淺くとも公平な觀點に立つて熱意と實行力に富んだ青年達の意も吸んで共に人間であり平等なる權利の持主であることを自覺し明るい部落明るい社會を造るべく努力して行こうではありませんか

ハンドバックの内容

之は先日上田驛で私の出逢つた事であります。

頭の先から足もとまで一分の隙のない、いでたちの若いお嬢さんが三人おりました、その中の一人がスカートの裾の折上げを二十糎ほどほころばしてその醜態を恥かしがつこれで何の民主々義といえまこれで困つているのです。手にもつナイロンの素晴しいハンドバツク又氣目もあでやかな手提げ袋、内容は何かしらと私は一應考えて見ました。私がひそかに風呂敷の中に持つ流行おくれの形許りのハンドバツク。汽車の出發時刻は迫るし、その中にして三人くつの令嬢を中にして三人くつの意も吸んで共に人間であり平等なる權利の持主であることを自覺し明るい部落明るい社會を造るべく努力して行こうではありませんか

宗教の盲信

Y 生

（舊かなづかいのまゝ）

憲法の改正に依り、信仰の自由が確認されれ、終戰直後の機に種々多様新舊宗教相亂れて興り、中には報導機關の三面部さないとも限らない譯であるそこでただ時間勵行と唱えるだけでなく、一つの方法として考えられるのはどうしても兩面を通じ宗教の力の偉大さを驚嘆せずにおられないと思ふともあれ最近私は一友人に「貴方の顏に近へ奥さんの或は子供等が亡くなられる想があるから一刻も早く信仰に入りその雜を避けた方が良い」とか「貴女は未亡人になられるとか「貴女は未亡人になられる想がある、私が救つてあげるから信仰をせよ」とか言ふその宗教のあることを聞かされて餘りのアプレ的？存在に一驚した。

神の存在とか、その價値？とかに就て容易に理論を決定することは危險であり、又私の謂はんとする目的の外にあるので別問題とし、只右の樣なる言葉を以つて、信仰の宣傳をなし、啓蒙せんとするは、宗教の盲信（狂信）と斷定せざるを得ず、或は宗教の名をかりて營業せんとする不逞の徒であり又神を悔辱する者である。

勿論この樣な言葉を信ずる樣な無知な人達は無いと思ふが、それでも時に不遇に陷り不幸の環境に募れて、人生に迷ふ人達が、ふとこんな非科學的な言葉に釣られるかも知れない。

若しもこの不幸なる人々の精神的空間に分け入つて、かくの如き、恐迫的言動を用ひその宗教を擴けんとするは、これ全くの邪教であり罪悪である。

神とは善導すべきものであつて强要すべきものではない。ここに信仰の自由と謂ふ根本理念があると、私は信じてある。若しも右の言葉が弄しするとすれば、恐迫的言葉を弄し信仰の自由を犯す者と斷じても極言でないと信ずる。

眞に神に仕へる人達なればこの樣な非常識極る言葉を使ふとは信じられない、余りにも無責任なる放言である。

何故ならば、若し彼等がその言葉の中に「貴方は何時死ぬ」と時間的の面を明言すれば、私はこれを勿論批判しようとはしない。それはその時間の到來により公平なる現實の審判が下されるからである。

現代の進步せる優れたる科學をもつてしても、未來の豫測は出來得ないのである。

まして偉大なる宗教家が、高邁なる科學者が、その哲學の眞髓を極めんと、身命をとして研究につくしもその道いまだ遠し未來の測定をやである人道的であり道德の上を敎へ導くそれが宗敎である。

いわゆる恐迫的言動を弄し無智の人々を迷し財寶を搾らんとする業的假面の宗敎は邪敎であり、之を信ずる者は盲信と謂ふも過言でないと信ずるこの樣なる邪敎は、宗敎と言ふ名に於ても排擊せねばなるまい。

幸ひ吾が村には、この毒虫的邪敎は未だ見えないが、他と多く見受けられるが、特に學生に例をとつて擧げたのは將來の日本再建に學生の道義心が最も基調とし、又大きくなものだが出來ない、此のような吾々が美しさに裝われている自然に恥しくないだろうか社會も個人も美しくありたいが爲にこういつた細い所までに注意して、どんな小さい事でも吾々のプラスになるものなら實行していくという事が一番大切な問題だと思う。

政治的權利の平等

一 女 性

參政權が男女平等になつてから幾度か選擧は繰返されたけれど果してそれが平等に行使されたでありましようか。

四月の村長、村會議員の選擧をみても、國の中央が、民主的制度があれ程新聞紙上に部落推薦は宜敷くないことをといたのにかかわらず一方的に行なわれてしまつた所もあるという事は誠に殘念な事である。

しかし決して現在の諸公を非難するものではありませんただ決定をみる迄になせ私達女性も否有權者全員により知らせなかつたか又は選擧と致しらず選擧權は家長だけのもので法によつて決められた有權者全体のものが持つ權利でありません。婦人が多いから婦人がまだそこ迄行つていない。又青年はまだ若いとおつしやるでしよう。しかし誰も道の解らぬ所はいかれません。婦人を青年を導いて下さつてこそこの過渡期にある政治のあり方であろうかと存じます。

又去る農協の理事選出の時も多くの改善されるものがありはしないかと思います。なぜならば、農協とは村の經濟やお膝手を預かる所です。それなのに婦人理事の選出されない事は村經濟面に大きい損失ではないかと思います。具体的に申しますと生地の仕入れお膝手用品の購入、其の他婦人の方が遙かに勝れた所を持つているにもかゝわらず一戸一名と云う組合組織の爲吾々婦人側より見た時誠に關白萬能の感を深くします

一寸した心

乘車の際、高等學校の生徒が我先にと車中に飛び込んで席をとり、老人や身体の不自由な方が乘つても見向きもしないで賑かしている姿をしばく見ることがある。

これが近頃の學生の常識的な道義心と云うものであろうか？。私はこうした姿を見る度毎に彼らの將來を嘆くもの一人である。

勿論それは、終戰以來國民道德の低下による社會環境にされたことに基因すると思われるが、老人子供を抱えた婦人、盲人等が混雜する電車の中で必死になつてよろめいている姿を見て、平然としておられないのが一般の常識である。

こんなことは學生ばかりではない、私達大人にも、もつと多く見受けられるが、特に學生に例をとつて擧げたのは將來の日本再建に學生の道義心が最も基調とし、又大きく期待するからである。

お互に戒め合つて、こんな場合には、「失禮ですがこの老人の方のために席をゆずつていただけませんか」と學生諸君が自ら忠告するような世の中にして貰いたいのである誰もが旅や、仕事や、勉强に疲れている。

ゆつくり腰をすえて乘つていたい氣持は同じだろうが、弱い者のために席をゆずつてやる親切みのある一寸した心こそ、小さいことのようではあるが、幼い頃から大きな問題として培われなくてはならない道德心の一つであると私は常に思つている。

（一通勤人）

○ 湖畔の宿生

芙所で見かけた事であるが道路上に、ビン、茶碗等の破片が、ひどく散亂していた。私はそれを整理して、又何日後かに、その場所を通つたので ある。日光に反射して、キラキラと光つているのである。何か！ビンの破片であつた。かたわらには、ちやんと公徳箱、危險物箱なるものがあるにもかかわらず此の有樣である此のような行いをする人は、道德心のない人なのか、それとも眼の見えない、公徳箱、危險物箱の所在のわからない哀れな氣の毒な人なのであろう。

○

某村へ行つた時、その村の住人でなくても道で行き會えば、「今日は、今晚は」と挨拶をして行く、私達の村でも明るい住みよい村にするには西蘰田村の人でなくても路上で行き會う人には「お早う、今日は、」と一通りの挨拶をしたらどんなものであろうか挨拶をしたものもされたものも、きつと明るい清い感じがするであろう、そうすれば何時かは西蘰田村だけでなく他村えもこれが傳わり行くであろう。美しい心の持主が日一日と增して行くと私は思う。

耕作反別等の關係もありますがどうしても選擧權を持つて婦人も青年も選擧權を持つものは平等に權利が有つて運營すべきであろうと思います農協婦人會と云う名前も只名前だけでなしに名實共になけ ればならないものと思います百圓の增資をせねばならない事になつている樣ですがこの增資の方法も各戸に婦人一名青年一名と云う具合に各々株を持つて頂き名實共に正組合員となり吾々の農協と云う事を自覺したなれば現今の如き低調の域を脫するのではないかと思います。

村政は村民全体の力と手でそしてこそ始めて明朗な村が建設されることと存じます。尙又吾々の村會であり、吾々の農協で無ければならないと思います。最後に男性の方々の深い御理解を以て遙かに婦人屋、青年會屋体の政治面に關心を深くし本村發展の礎に又民主日本の建設を目指して進みましよう。

池邊漫語

池邊老人

「時間が來たから始めやしよう」「いやもう少し待つて見やしよう」これは何處の會合でも取りかわされる御挨拶であろうし、又集まる人の悩の種でもあろう。

しかも尙えらいのは三十分も遲れて來た者が、「まだ早ようごわしたな」というにいたつていくら公民館の仕事として時間勵行をその實の擧らないのは當然であるそればかりでなく終には會合というものにあいそをつかそこでただ時間勵行と唱えるだけでなく、一つの方法としで考えられるのはどうしても出席不可能の者は代理者を出す、其れも出來ない人は缺席或は遲刻の旨を前持つて連絡してもらう。

このように不參加者がはつきりわかつていれば參集者だけで定刻開會が出來る譯である。お互に參忙の身であるからこそこの位の手數をかけてもお互の助になること甚大なものがあろうと思われる。

如何言ふ者だろうかこうした申し合せをして實行につうして見ては。

初夏の陽光に熱球を飛ばす

五月二十六日、新町区の組合對抗野排球戰が行われた。試合はリーグ戰を行う。我より強きものなし！と各選手は張切つてプレー。

結果野球は檢田見チーム二勝一敗、同じく町組も二勝一敗で二チーム優勝。時間の都合で一位決定戰は行わなかつた。

以下王子、中組チームの一勝二敗でチョン。

バレーは一位町組、二位檢田見、以下中組、王子組と續く。

勝者は來年もと、敗者は來年こそはと誓つて、一同散會

音樂研究會！

樂譜に親しむ若人の集い

終戰後青年の間に出來た所の大ていの研究會は龍頭蛇尾の樣に消えるともなく消えてしまつた中に、これは又珍らしく今尚盛に續いている研究會がこれである。

月三回、學校に集つて、本村出身の金澤繼人先生に教えて頂いていると云う。

發足は二十二年に青年團で始められたがその後青年團から離れ、同志のみで作られている。

今迄に研究された音樂は、シューベルトのセレナーデモツアルトの子守歌

埴生の宿、ウラ〳〵、ビールダル、ルロウの民、タクボクの希望のささやき等でおたまじやくしのあの譜から東西古今の名曲をマスターしているという。

會長の小池博君は語る「會員は今の處四十名位です。中男子が十六名で、年齢に制限はありません。

どしどし入つて貰つて結構です。ただ入つて來たなら出來る限り都合して會のある度に出て頂きたいですよ。

會費等を集めるに困りますからね。

地域は限つていません、どの部落の方も入つていてくれます。皆たのしそうに出て來ていますよ」

討論會

五月三十日夜新町青年團では過去の青年團運動を返り見ていかに進むべきか？

とのテーマのもとに熱心なる討論會が開らかれ、とくに時間の嚴守、會議中の態度、グループ活動等につき建設的意見が多く青年團の行きずまりなどぶつとばす現實にそくした討論會であつた。

女子の意見の多かつた事は大きな收穫であろう。

豊に稔る日をまちわびつつ

六月三日西前山青年團員總出動で運營資金を得るため、一面雜草の生い繁る荒廢地に取組み、大小豆の播種を行い終つて疲れをいやす妙藥事務所の菓子連峯に露營し、スクエアダンスに灯のともるまで過した。

文化財となつた藥師堂！

重要文化財として縣下でも指折にかぞえられる西前山中禪寺內藥師堂が風雨にさらされるまゝになつていたが六月八日文部省擔當係官山浦縣教委らがこられ三日間にわたつて調査した結果破損があまりにひどいので今後の國庫補助金交付の見通し困難な折、地元の熱意如何によつて總工費二百七十萬圓（內國庫補助七割縣及び地元負擔三割）で是非修繕したい旨內示あり地元の動きが注目されている。

十人季節保育所開設

農村においては類のない立派な兒童遊園地を皇子神社の境內に建設した十人部落では農繁期の六月十六日から七月十五日までの豫定で季節保育所を開設した。

保育專從者の主任には民生委員（兒童委員）である手塚の小池育氏があたり。助手には十人の小池けいさん、佐藤友子さんがついて毎日二十五、六名の兒童の世話をしている。

尙今度の成果が上出來に出來れば年間を通じての保育園にまで村當局の協力を得てもつてゆきたい意向も部落の一部の人達はもつている。

予告

夏季野球大會

八月初旬に精鋭チームによる各部館對抗野球大會があります

今回は村外遠征に備えて全西鹽田チームの選手選拔の意味がありますから御用意願います

体育部

新しい相續法（一）

人の身分関係を定めた親族法、と相續法は昭和二十三年一月一日から次に記したように改正されました。

新しい相續について

親族法が改正されて家の制度が廢止されたので家督相續は自然なくなつて遺產相續一本となり、家に関する規定、戸主家族、隱居、親族會の諸規定は全部廢止された。從つて戸籍が同じであると否とを問わず親族としての權利義務に差別はなくなり、入夫婚姻婿養子婚姻がなくなつた。

（繼親子関係、嫡母庶子は相續權はない。）

▽……△

男女年等の立前から妻の法律行爲に夫の許可、同意が不要、親權を行う母の法律行爲も父の場合と同樣同意、承諾が要らず、又親權についても婚姻中の父母は共同して行う

相續は人が死亡した場合に限つて開始する。

◎相續の順位

一、子や子がなければ孫妻又は夫

二、父母、なければ祖父母妻又は夫

三、兄弟姉妹と妻又は夫

（注）子と姉妹兄弟については死亡者も相續関始前に死亡した時子があればその子が死亡者に代つて相續する。

◎相續分

一、子　三分の二を均分する（但し嫡出でない子は嫡出子の二分の一）

配偶者三分の一

二、父母　二分の一を均分

三、兄弟姉妹　三分の一を均分する。（但し父又は母の一方だけ同じ者は双方同じ者の二分の一）

配偶者　三分の二を均分

戸籍係

子供の名に用いる漢字

昭和二十三年に戸籍法が改正されてから、子供の名をつけるには當用漢字表にある字でつけなければならなかつたので、大變不便を感じておりました。ところがこの五月二十五日から子供の名をつけるのに限つて使つていい字が增えましたので、今迄の不便はとりのぞかれたわけです。次にその字を掲げておきます。

丑、亟、乃、之、也、互、亥、亦、享、亮、仙、伊、匡、卯、只、吾、呂、哉、嘉、圭、奈、弥、寅、尙、巖、巳、庄、弘、彌、彦、悌、敦、昌、晃、晋、智、暢、朋、杉、桂、桐、楠、橘、欣、欽、毅、浩、淳、熊、爾、猪、玲、琢、瑞、甚、睦、磨、磯、祐、祿、禎、稔、穣、綾、惣、聰、肇、胤、艶、蔦、藤、蘭、虎、蝶、輔、辰、郁、酉、錦、鎌、靖、須、馨、駒、鯉、鯛、鶴、鹿、麿、齊、龍、龜、

戸籍係

戸籍のまど　廿六年六月分

◎出生の部

十人　酒井　昭江　林

仝　齋藤　壽子　清二

仝　佐々木清子　革一

仝　小林眞由美　伸夫

仝　佐藤　元　武

東前山　鷲原　文子　俊夫

西前山　保科　昭夫　源之亟

手塚　小出惠美子　信和

新町　安藤　惠子　文夫

山田　齋藤　榮子　安夫

◎死亡の部

西前山　黑坂　玉一　五〇才

山田　竹下つや純　七一才

仝　竹內もとの　七八才

手塚　中島吉五郎　六四才

◎婚姻の部

（中澤　民子　手塚から
伴內　昭二　前橋市へ）

（山浦　靜江　芦田村から
宮澤　基厚　西前山へ）

（內山　志ず子　牧郷村から
中澤　幸雄　新町へ）

（小池　丑男　手塚から
井出　喜美　神科村へ）

（瀧澤　千行　野倉から
山口　幸一　長村へ）

（清水つや子　十人から
小林伸夫　十人へ）

（馬場三保子　別所村から
箱田丈次郎　手塚へ）

酸酵パンの燒き方

バレイショ百匁を標準として、水二合、小麥粉二十匁、リンゴ、汁用中一ケ、砂糖二十匁、生地用の小麥粉二百匁

作り方

きれいに洗つたバレイショをくづれるほど良く煮てすり鉢で皮ごとすりつぶします

これに皮ごとおろしたリンゴのしぼり汁と砂糖を加え、殘りのバレイショの煮汁をさしてすりゆるめ、小麥粉をふるい今度どろりとなるくらいにすりまぜ、これを洗つて器に移し入れます。

それに清潔な布巾をかけて人肌よりやゝ低めの溫度を保ち（ぬるま湯の中につけるとよい）五、六時間もすると表面に小泡が出來て來てお酒の樣な匂いがするくらいに醱酵してきます。

これがパン種です。

あらかじめふるいを通しておいた生パン用の小麥粉を加えこね、粉が手につかなくなるまでよくこね、うすく油をぬつて燒きますと一倍半ぐらいにふくれます。

又パン種にはリンゴの代りにニンジンのおろし汁を入れてもよいものです。

この作り方は、家の光に出ており、家で作つて見ましたが大變風味の良い美味しいパンが出來ましたので皆さんにもおすゝめ致します。

家庭（メモ）

◎

洗濯には石鹼を使いますがこれはよごれを落すのみでなく殺菌にもなります。毎日洗うハンカチやカラー等の小物は砂子戸に張つて干しますとアイロンを掛けた樣にきれいに仕上ります。

（公報部編）

◎

カラカサの簡單な繕い

カラカサの一寸した破れはシヨウガをおろしたシルで御飯粒をねり丈夫な日本紙に伸してはりつけます。乾いたところで上から油をひいておくとどんな雨にも決してとれません。（信濃毎日新聞より）

藝文

野茨會

幸吉

知事選擧行く道の邊に
たんぽぽすみれ
右を取らんか左にせんか

美行

終日の疲れたどる吾庭は
色とり〴〵の
霧島の咲く

吉野風

照ることの久しかりけり
一月余麥も伸びえず
小さく穗ばらむ

たつの

ゴム靴の修理屋來り
藤の花咲きいる下に
仕事始めぬ

あき子

わが病にふと疑を
持ちしより季節の移りも
身に染ず在り

千秋

初夏の朝すがしく
ゆきづりの河原に白く
アカシヤの咲く

西前山　K作

白妙の衣を替えて
野も山も
今日此頃は青葉衣に
風かおる青葉の
季節となりぬれば
野良の仕事のいやに忙しき
朝まだき
草刈仕事にいそしめば
青葉の香り身にぞしみける

森林法改正

この度の第十國會に於て森林法の改正案が通過になつた

現行森林法は舊森林法に代つて明治四十年制定にかゝりその後昭和十四年の大改正を經て今日に至つている。我が國林業の基本法として長い歷史をもつものである。

森林の公共性と國民經濟的効用の重要性からその永續的生產保持を計る目的には舊法と變りないのであるが、年々の生長量をリヨウガするところの過伐はこのまゝ放置する場合、數十年を出でずして裸山になつてしまうので生長量を基準にしたところの伐採制限と造林の强行が大きなねらいである。

（詳しいことは施行になつてから發表があろう。）

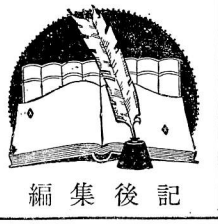
◎造林法臨時措置法に依る指定

森林法がチヨにつく迄の暫定法として同法があつたのであるがこんど同法により、この地方が伐採跡地、無立木地等を報告することを指定された、近い中に該當地所有者は縣知事宛申告をする。

◎水源保安林植栽

財產組合林は昨年より、水源保安林として縣行造林法をしているが、本春迄の成績は約三十町步、尙今秋は十町步豫定されている。（林業課）

編集後記



「BHC」と除虫菊を全部似たものと思い込み、小麥畑、大麥畑がそれでなければならないと思い込んでいる人達に、もつと勉强の時間が與えられたなら、もつと幸せが約束される―とはある紙上での話―。

○公報も生れて一年半の赤ん坊―

早く大きくなつて口もマワリ、よち〳〵歩きをしたいもの。

○しかし今のところ育ててくれる人達のために無病息災いよいよこれから講和にでもなれば一足とびに一人歩きもせねばなるまい。

○一人歩きに必要なもの―

それは皆さんの卒直な御意見などではないでしようかきたんのない御投書をおまちしております。

○田植、麥刈り、と本當に御苦勞樣でした。

農休みも終りました

ゆつくり骨のばしをしていただいたことゝ思います

○小さくない問題の原稿、非常に澤山集りました。

まだ出さない方のが澤山あります。

次號にも又續きますから。

○いつも〳〵の御投稿には感謝いたしております。

しかし論說などは特に語句のむつかしいものがあつてなやまされます。

誰にもわかるような話し言葉で書いて頂きたいです

○―一刻の時間をもおしみ連日をこまねずみのように働きつづける人々を、私は涙の出る思いで、尊く仰ぎみると同時に、「DDT」や

西塩田公報
第52號
發行所　長野縣小縣郡西塩田村　西塩田村公民館
發行人　宮澤米喜
編集人　兒玉利之
長野縣上田市横町
印刷所　博榮社印刷所

所得額に税率を

均等割＝三百圓

村＝民＝税

西塩田村、村税賦課徴收條例が改正されました

地方税法の一部が改正され四月一日から實施されることによつて本村の村税賦課徴收條例も改正が行われた。次にその改正された主なる点を解説して徴税に御協力を頂きたい。

・村民税

＝累進課税＝

村民税は次のやうです。

1、納税義務者

イ、村内に事務所又は事業所をもつ法人又は法人でない社團又は財團もにれを納税義務者として取扱うことが出來る。

ロ、昨年度に法人に對して所得割を課することが出來なかつたが本年は出來るようになつた。

ハ、年齢六十五才以上の者で前年中に十萬圓を超える所得がなかつた者には村民税を課することができない。

◎寡婦、即ち未亡人の解釋について色々な見方があつたが本年は法の上で次のようにハツキリとされました。…寡婦とは女子で離婚し又はその配偶者が死亡した後婚姻をしていないものとか妻で、夫の生死が明かでない者のうちで扶養親族を持つている者ということに限定された…。

2、課税標準及び税率

イ、個人の所得割の課税標準として昨年度は所得税額を標準として課税されたが本年度は總所得金額から基礎控除（二万五千圓）をした額を課税總所得金額として課税することができることになつたのでこれによることにきめた。

ロ、均等割のうち個人の税率は昨年度は四百圓であつたが本年度は三百圓と百圓低くなつた。

◎この均等割も次のような場合にはそれぞれ輕減される。

㈠均等割を納付する義務がある扶養親族二人以上ある者は扶養親族一人について（但し三人迄）　三十圓

㈡扶養親族　二十圓

㈢所得税法第十一條のこの規定によつて所得がないとみなされる者（農業專從者などをいう）　五十圓

ハ、所得割の税率は昨年は一率に所得税の百分の十八であつたが今回は次のように累進率で行われる。

五萬圓以下の金額　百分の三、六

五萬圓をこえる金額　百分の四、五

八萬圓仝　百分の五、四

十萬圓仝　百分の六、三

十二万圓仝　百分の七、二

十五萬圓仝　百分の八、一

二十萬圓仝　百分の九、〇

五十萬圓仝　百分の九、九

◎この所得割も均等割のように個人のみに適用され次のような場合にはその税額を輕減される。

㈠扶養親族がある時

扶養親族一人につき　二百圓

但し均等割納税義務者は除く。この所得割の輕減は昨年はなかつた。

㈡法人に對する所得割はその法人税額に對して「百分の十五」の標準税率が適用される。

固定資産税

固定資産税では償却資産に對する免税点が一萬圓から三萬圓に引き上げられたことでその他は前年通り。

自轉車税

1、自轉車一台について　二百圓

荷車税

荷車税は次に記すように一台に對する税率があつた。

イ、營業用荷積牛馬車　年額　八百圓

ロ、農業用荷積牛馬車　四百圓

ハ、荷積大車　三百圓

ニ、荷積小車リヤカー　二百圓

廣告税

廣告税中で改正されたものは次に記すものでその他は前年通りである。

◎ポスターによる廣告

一個について　五十圓

電氣ガス税

電氣ガス税につきましては昨年と變りなく料金百分の一〇で中部電力株式會社が特別徴收義務者として指定され徴收している。

木材引取税

木材引取税は素材の引取に對し價格を課税標準として百分の五とする。

犬税

犬税については四月一日現在であつたのを隨時と改められた。

以上税法改正について申上げましたが御不明の点につきましては（税務係）で御問合せ下さい。

農業委員會

委員きまる

―會長は竹下氏―

新しく發足する農業委員會委員は、届出締切日の七月十日には十八名をかぞえたが、二十日の選擧日までには三人（全部手塚）が立候補辞退を届出、定數の十五名となつたので無投票當選に決定した。

◇農業委員

村田　久吾　十人　無所屬
竹内　登一　東前山　仝
木下　一男　仝　仝
柳澤　明朝　西前山　仝
前島午之助　仝　仝
刺使川原良德　手塚　仝
中澤　和作　仝　仝
樋口　安衛　仝　仝
荒井　密衛　仝　仝
田村　通德　新町　日共黨
福田　邦治　仝　無所屬
竹下　才重　山田　仝
竹下　友治　仝　仝
坂口　榮吉　野倉　仝
荒井　重　仝　仝

尚七月二十六日の同委員會で會長、副會長が選任された。

會長　竹下　才重
副會長　樋口　安衛
立候補辞退者　小島　源太郎
小松　庚
曲尾　寛

手塚池山田池の史料

東川多壽男

◎中鹽田村本郷の山田池竝手塚池に對する水利權が、何年に舞田区へ譲渡されたか不明であつたが、左の史料によつて明かとなつた。

溜池組合譲受之證券

一、山田池　但し小縣郡八木澤村山田村地籍にある溜池にして從前より拾分の一の組合にして該池分水規定により通水致すべき場所此の二十分の一を池元八木澤村へ返地に相成二十分の一を舞田へ譲受候也

此相對代金貳拾五圓也

一、舌喰池　但し小縣都手塚村地籍にある溜池にして從前より二十分一の組合にして該池分水規定により通水すべき場所

此相對代金貳拾圓也

合計金四拾五圓也

右者本村一統協議の上、相整候につき、池元（山田村八本澤村竝手塚村）へ相届の上前記の金額正に相渡譲受候處確實也、然る上は示後該池に係る諸入費等、本村に於て相勤可申は勿論、從前よりの慣行及成規に從い可致爲後年、左の連印證差出候處如件

明治十六年三月三十日

小縣郡舞田村
人民總代　福澤平次右衛門
福澤　甚左衛門
筆生　上原　市次郎
戸長　宮澤　新次郎
同郡本郷
戸長　田中　清次郎殿
人民總代
堀内　總十郎殿
手塚　佐七殿
宮林　政兵衛殿
森　初右衛門殿

民生委員に推薦

いままでの民生委員の任期が七月二十九日迄なので民生委員推薦會では左の者を新しい民生委員に推薦した。

民生委員

十人　小林慶一郎
東前山　安藤龜喜
西前山　佐藤安子
手塚　荒井密衛
仝　小池育
新町　小山保長
仝　保科喜美
野倉　山極盈
山田　竹下元

みなさん

結核患者が日光浴をする場合は、專門醫に相談してからにしましよう。

患者の獨りぎめから、反つて病氣を惡くさせた例が多くあります。

植林した後の手入れを怠りますと苗木は育ちません。

折角の努力が無駄にならないよう雜草の下刈り等に注意しましよう。

青年講座と展示資料作製に主力を！

―公民館正副部長会で―

七月十九日午後九時半より副館長正副部長相會して左記の件について研究し、向後の發展について協議した。

◇　◇

一、小縣誌編纂について

文化部と委員會の連絡會二十二、二十三兩日の村内古文書調査について

尚これを含めたいろ〳〵の研究をグループ組織にして研究したい。

二、青年講座開設について

○中學校（新制）を卒業した後の青少年の指導的意味をもつ。

○文化部で研究する。

特にいろ〳〵の會合、講演會等に出席しない人達に對する對策を考える。

三、圖書購入と巡回文庫について

○新刊圖書購入については各分館内、各部内からの希望を參考にする。

○貸出は巡回文庫に主力を注ぎ、全村民が公平に讀書出來るようにする。

○一時に大量購入をさけ、良書が入荷した折々に買う。

○圖書購入　七月迄

一三、〇〇〇圓約五十冊

專門書籍　三割

文藝關係　七割

地圖　二枚

○巡回文庫は二ケ月位に交換する。

○レコード貸出について

個人には原則として出さない。

四、展示資料作製について

○グラフ、圖表等作製

諸物の動が一見して解る故是非共作りたい。

尚調査部等の專門にする處があればよい。

五、村の實態調査について

各專門部門に依頼して作るとよい。

今後も研究を要する。

六、各種團体の連絡協議會について

○連絡調整を計るためにはどうしても行いたい。

並行して部落懇談會なども行いたい。

七、定期成人講座

青年講座に準ずるもの。

文化部で研究。

八、夏季野球大會

○スポーツ精神に基ずいて行うもの。

○分館對抗試合（全西鹽田チーム作製の意味も含む）八月初旬に行う。

九、衛生映畫等について

○結核對策、講演會等、厚生部で研究。

十、文化祭について

産業部で着々進行中。

十一、公報最近號の批判。

以上

缺席者　館長、産業部長、体育部副部長

村のトピック

モダンな公民館が建ます

手塚では懸案中であつた公民館設立をいよいよ決意し工費一六五萬圓で今春より着工今秋には完成の豫定

尚樋口工事委員長は語る「將來は圖書館室、娯樂室を設け名實共に立派な公民館にしたい」

赤倉溫泉へ

七月四日、手塚青年團では、一般の有志數名が加わり四十名余り、一台のバスにゆられて赤倉溫泉に又、野尻湖の旅に農休みの一日を愉しく過す。朝六時半役場の前にて乘車、車内には浪花節語りや、珍妙な說明師の出現で爆笑がわき、全員の心も和してコーラスをのせた車は夕方八時半無事懷しい我が村に着いた。

豐かに稔れおらが稻

七月十四日手塚青年團では舌喰池内にある水田およそ三畝三歩に植付を行う。

此の日雨と寒氣になやまされながらも夕やみせまる頃ドオニカオヤシ全員歡喜して歸る。

古文書調査に

東大の寶月先生が來た

昨秋、一志先生が來村されてより鄕土の歷史のとびらは急速にひらかれつゝある。

今度は、東大、史料編纂所、寶月圭吾先生が學生二名と共に本村に來られた。

七月二十二、三日の兩日鹽野神社、役場で關係者多數集り調査された。詳細については後程、委員會又は黑坂先生より發表の筈。

謹んで諸兄の御冥福を祈る

戰終つて六年。
今年は講和会議も確実にあることがはつきりしました。
……
本村で、あの呪うべき戰爭の義性者は百柱を超えております。
……
ここにその氏名を戴き、当時を思い起し、再びあのような戰爭をくりかえすまじくかたく心に誓いたいと思います。
……
寒風肌をさす北方に散つた親友よ……。
大陸の廣野に名も知らぬ草花にみとられながら天に上つたお父さん……。
ぎらぎら光る南國の太陽の下で熱病にうなされ、家族に一目でも会いたいといつて死んでいつた夫よ……。
見果てることの出來ない大洋で、力つきて海の底にその屍を横たえた我が最愛の子供よ……。
さめることのない永い眠りについた諸兄の御霊に対し心から御冥福をお祈りいたします。

■十人

武田 正候	二九	昭和十九年十月廿六日	南方レイテ島附近	戰死
小林 菊二	二三	仝 年八月十日	大宮島	仝
武田 茂則	仝	仝 年九月十日	南方ニユギニヤ島	仝
佐藤 甫	二七	仝 二十年一月十日	南方ビルマ	仝
武田 久雄	三四	仝 年六月二十日	沖縄群島	仝

義勇軍

田中 健一	一七	仝 年十一月十日	滿洲	

開拓團

清水 かほる	仝	年十二月三日	滿洲奉天市	
清水 和夫	仝	年十二月二十日	仝 臨江省	
清水 祀一郎	仝	年十月三日	仝	
清水 まさ子	仝	年十月三日	仝	
中村 わか	仝	年十二月十二日	滿洲松江省方正縣	
中村 正寛	仝	年十一月十二日	仝	
中村 宏子	仝	年十一月五日	仝	

■東前山

黒坂 四三	二九	昭和十三年五月十八日	支那河南省	戰死
大庭 武明	二七	仝 十五年十月廿八日	廣島陸軍病院	戰病死
安藤 辰雄	二七	仝 十七年十二月十日	南方カムソン島附近	戰死
大澤 勝次郎	二二	仝 十八年十一月四日	南方佛印野戰病院	戰病死
佐藤 勤	三九	仝 年三月廿九日	ソロモン群島方面	戰死
山崎 忠明	二七	仝 十九年五月廿五日	ビルマ方面	仝
竹内 勇一	二三	仝 年四月十三日	南洋群島方面	仝
小坂井 春人	二五	仝 年九月三十日	中部太平洋	仝
小出 英一	二三	仝 年十月廿七日	比島方面	仝
大庭 省吾	二七	仝 二十年一月二十日	南方ミレー島	仝
竹内 德義	二六	仝 十九年十一月十日	南方ニユウギニヤ島	戰病死
竹内 安雄	三〇	仝 二十年三月十七日	硫黄島	戰死
小宮山今朝市	二四	仝 年一月十八日	支那廣西省	戰傷死
安藤 和人	二二	仝 年八月十三日	支那湖南省兵站病院	戰病死
瀧澤 壽子	三二	仝 廿一年六月七日	東京第二病院	仝
竹内 國雄	二九	仝 十九年六月十日	南方ニユウギニヤ島	仝
小松 清	四〇	仝 二十年四月二十日	南方ルソン島	戰死
瀧澤 今朝亥	二三	仝 年二月廿六日	仝	仝
黒坂 義則	二四	仝 年七月廿五日	比島方面	仝
鷲原 武人		仝 廿二年十一月七日	ソ聯タトセツト市	病死

■西前山

兒玉 高順	二二	昭和十四年九月一日	滿洲國興安北省	戰死
宮澤 清治	二五	仝 十五年五月十二日	支那通縣	仝
宮澤 政	二五	仝 十七年十一月六日	宇都宮陸軍病院	戰病死
和田 木間太	二三	仝 十九年八月四日	支那河北省	戰死
吉澤 信治	二五	仝 二十年六月三日	千葉陸軍病院	戰病死
櫻井 文雄	三四	仝 十九年三月十九日	南部太平洋方面	戰死
吉澤 良和	二七	仝 年五月十三日	南方ビルマ方面	仝
宮澤 忠利	三一	仝 二十年七月十日	南洋群島野戰病院	戰病死
兒玉 福太郎	二七	仝 年四月二日	台灣附近	戰死
吉澤 和雄	二五	仝 年九月六日	支那廣東省	戰病死
前島 壽考吉	二六	仝 年七月十九日	仝 湖南省	仝
柳澤 中生	二八	仝 十九年六月一日	南方ニユウギニヤ島	戰死
坂田 貞三	三一	仝 年十二月十日	仝	仝
櫻井 幸雄	二八	仝 年七月卅一日	仝 バニギイ沖	仝

開拓團

宮澤 候一	仝	廿一年八月廿八日	滿洲松江省延壽縣	
同 忠子	仝	年仝 仝	仝	
同 富士傑	仝	年仝 仝	仝	
同 ヒロ子	仝	年仝 仝	仝	
同 英子	仝	年仝 仝	仝	
桑野 政雄	仝	二十年八月廿八日	滿洲臨江省	
同 茂則	仝	年仝 仝	仝	
同 はや子	仝	年仝 仝	仝	
同 民子	仝	年仝 仝	仝	
同 正昭	仝	年仝 仝	仝	

■手塚

市村 寅喜	二四	昭和十二年十月十三日	支那河北省	戰死
荒井 弘人	二五	仝 十五年二月三日	松本陸軍病院	戰病死
池田 久雄	二五	仝 十六年一月十二日	支那河北省	戰死
齋藤 豐文	二八	仝 十六年五月十七日	仝 山西省	仝
齋藤 二郎	二六	仝 十八年四月二十日	南方ニウギニヤ島附近	仝
池内 正夫	二四	仝 年七月卅一日	仝 ビルマ	仝
瀧澤 今朝敎	二六	仝 年十一月廿二日	支那北京陸軍病院	戰病死
白倉 壹市	三一	仝 十三年七月十日	南方ニウギニヤ兵站病院	戰死
大口 義司		仝 十九年八月六日	支那北京幡野醫院	死亡
齋藤 重志寶	二九	仝 年八月廿九日	仝 山東省	戰死
大口 四郎	二八	仝 年七月十七日	南方トラク島附近	仝
瀧澤 進	二七	仝 年八月廿九日	東経二九北緯十八度海上	仝
中澤 袈裟利	二五	仝 年七月十七日	南方海にて	仝
西澤 袈裟松	二六	仝 年八月十六日	仝	仝
小池 桃太郎	二二	仝	北支那	仝
勅使河原 久	二七	仝 二十年四月十二日	比島方面	仝
箱田 今朝平	二五	仝 十九年十月廿七日	南方佛印兵站病院	戰病死
山極 正一	二四	仝 二十年五月廿三日	南方ニウギニヤ	戰死
壚入 寅男	三一	仝 十九年七月八日	南方ニウギニヤ	仝
山極 善之亟	二五	仝 年十月五日	支那湖南省	仝
小林 武義	二六	仝 年九月六日	沖縄本島	仝
瀧澤 二郎	二三	仝 二十年六月十二日	横須賀	仝
齋藤 啓藏	一七	仝 年七月十八日	南方ビルマ	戰病死
曲尾 勇市	二四	仝 十九年八月廿三日	橘丸中門司港内	仝
瀧澤 平和	二二	仝 年九月廿三日	南方ルソン島	仝
大口 信義	二六	仝 二十年六月三日		
樋口 一惠	二六	仝 年五月廿二日	仝	戰死
関 能充				

義勇軍

市村 良行		仝 年八月十五日	滿洲東滿省寧安縣	

開拓團

市村 なを江		仝 年八月十五日	仝	

義勇軍

齋藤 三男		仝 年一月十日	仝 間島省延吉市	

■新町

成田 登	三九	昭和十三年二月十一日	支那河北省	戰死
横山 周治	二四	仝 十五年九月廿五日	仝	仝
福田 廣邦	二二	仝 十七年五月二日	バタニ香港間航行中行方不明	
横山 信之	三九	仝 十九年十月六日	支那中支	戰死
樋口 武明	三三	仝 年十月廿五日	菲島方面	仝
安藤 榮廣	二六	仝 年十二月十五日	南方ルソン島野鎰病院	戰病死
小出 善友		仝 年八月廿四日	ビルマ國ピンウエ	戰死
成田 達雄	二四	仝 二十年三月十七日	硫黄島方面	仝
中澤 宮次郎	三六	仝 十九年十月六日	サンフエルナンド沖	仝

■山田

東川 源一郎	二四	昭和十八年三月八日	支那河北省	戰死
齋藤 重信	二六	仝 十九年二月七日	南方ビルマ	仝
東川 武	二五	仝 年七月十一日	比島沖	仝
竹下 豐	二六	仝 二十年六月二十日	南方ニユウニギニヤ島	仝
竹内 賢郎	二五	仝 廿一年三月廿七日	滿洲奉天陸軍病院	戰病死
倉坂 一郎	二三	仝 二十年七月一日	黄海長山中沖	戰死
倉澤 喜一郎	二六	仝 年五月三十日	比島方面	仝
竹下 行夫		仝 年七月十五日	ニユーギニヤ島ウエワク	仝

開拓團

竹下 繁松		仝 廿一年五月四日	滿洲濱江省延壽縣	

■野倉

荒井 義友	二二	昭和十六年三月二十日	滿洲	戰病死
平山 國昶	二四	仝 年八月廿七日	支那浙江省	戰死
坂口 昶	二五	仝 十七年六月五日	ミツトウヘー沖	戰死
内田 重	三六	仝 十九年十二月廿六日	支那河北省	仝
池田 定巳	二七	仝 年八月十八日	南方方面	仝
池田 松市	二二	仝 年十月廿四日	比島沖	仝
荒井 幸雄	二二	仝 二十年八月五日	仝 洋上	仝
吉池 正男	二三	仝 十九年四月四日	南方ニユウギニヤ島	仝
同 文夫	二五	仝 二十年十一月四日	支那廣東省	戰病死
同 大兵衛	二六	仝 年五月廿九日	南方ニユウギニヤ島	戰死
山極 万龜雄	二四	仝 十九年七月八日	南方サイパン島	仝
荒井 保龜	二四	仝 二十年二月四日	支那北京兵站病院	戰病死
山極 万壽雄	二五	仝 十九年十二月三日	南方ニユウギニヤ島	戰死
竹内 利	二五	仝 年八月七日	仝	仝
吉池 辰雄	三〇	仝 年十月六日	仝 ビルマ方面	戰病死
山極 庄次	三九	仝 二十年十一月十二日	ニユウギヤ兵站病院	戰傷死
齋藤 一幸	二二	仝 年七月廿七日	南方パラオ島	戰病死
吉池 清治	二五	仝 二十年五月十八日	比島方面	戰死
荒井 保家	二五	仝 十九年十月十日	沖縄方面	仝
瀧澤 瀧吉	三二	仝 年六月廿一日	南方ビルマ兵站病院	戰病死
重田 辰秋	二三	仝 二十年五月廿八日	南方ルソン島	戰死
坂口 陞	三〇	仝 十九年八月十日	大宮島	戰死
小林 袈裟信	二四	仝 二十年六月十日	比島方面	仝
吉池 友一		仝 年七月十七日	レイテ島ビリヤバ	仝
竹内 勝		仝 年七月一日	レイテイ島カレギボツト山	仝

牛の流行性感冒の發生

昨年の發生は中國、四國を中心として發生南は九州から北部へ進んで參り愛知、福井、靜岡縣とだんだん進んで長野縣を圍んで居りますので、本年は必ず本縣に發生を見ますから飼育者は左の事項をよく見て研究をお願いします。昨年の發生頭數は約五〇万頭その中死亡は約六千頭です、傳染力は非常に激しく、一頭上小に出れば約十日位に本村に發生すれば約二週間で全村に廣がりますから皆さんの御協力願います。

◉牛の流行性感冒とは

◎原　因　病毒、毒血症、濾過性病毒の發性は血液中に增殖す。

◎肺氣腫病　熱の發生は約三日目位から發生二週間位たつと良好の經過をとります又惡性の時は約一ケ月―一ケ月半位かゝります

◎腦建髓　惡性は咽喉麻痺症が多く死亡原因と成るのが多い。

◎症　狀　一、前區症狀、食慾不振、鼻汁が少量出る乳牛の場合は必らず乳量が減退する。

二、發熱突然的に四十―四十三度になります。三日目から發生二週間位か一ケ月又は一ケ月半位かゝります長くなると經過不良となる又肺炎鼓腹症となり易くなる。

三、一般症狀　皮膚不整、耳角が非常に冷く氷りの様になつております。（神經症狀となるのは迷走神經の麻痺）であります。

四、眼症狀、流涙、目拭、瞼瞤眼、瞳膜の炎症を起し水泡が出來る様になつております。

五、呼吸器系內服的には變化はない呼吸、脈搏は促進するが直接死亡の原因にはなりません、延髓の呼吸器系がおかされる様になつても「ラツセル」をしようずる事はありません。

六、消化器、食慾廢絕する及便は硬く腸粘膜に依り攣いて動が無い便が下痢又は便秘する糞には粘膜血液がついて出て來る。

七、其の他症狀、皮下に氣腫が出來る（十字部顎下）肺胞が膨れて各部に空氣が出て行く、四肢の關節腫脹、疼痛を有すが熱が無い。

八、起立不能（特に乳牛に多い）口內炎を起す門齒の所の粘膜が炎症を起し水泡が出來る。

◎潛伏期　一―七日長いのは三―四週間熱は三日位で去る。

◎感染方式　風の速さで感染してゆく人畜接觸（接觸感染）消毒導入禁止、糞夏―秋期間に發生する爲呼虫ではないかという事もある。

◎豫　後　一般良好（死亡率〇、五%發性虫咽喉麻痺症狀を起す、眼球の先施腰麻痺す。

必乳量は全乳量が全然出なくなるか五分の一位に減少す回復は、一ケ月かゝる姙畜は流産、役牛は使役を行ふ事は出來ません。

咽喉麻痺症狀（昨年約四〇〇頭）

一、流感耐過二年目は稍少量に成るが時期をはずれて發生を見る。

二、体溫常溫又は微熱で終始熱が分離して出る事もありますから御注意下さい。

三、逆流第一胃の働きが廢絕し小腸のゼン動が無い飲水あるも飲水を呑しても逆流す糞便は硬く腸粘膜に依り攣いて動が無い便が下痢又は便秘する糞には粘膜血液がついて出て來る。

七、其の他症狀、皮下に氣腫が出來る（十字部顎下）肺胞が膨れて各部に空氣が出て行く、四肢の關節腫脹、疼痛を有すが熱が無い。

八、起立不能（特に乳牛に多い）口內炎を起す門齒の所の粘膜が炎症を起し水泡が出來る。

潛伏期　一―七日長いのは三―四週間熱は三日位で去る。

感染方式　風の速さで感染してゆく人畜接觸（接觸感染）消毒導入禁止、眞夏―秋期間に發生する爲呼虫ではないかという事もある。

豫　後　一般良好（死亡率〇、五%發性虫咽喉麻痺症狀を起す、眼球の先施腰麻痺す。

必乳量は全乳量が全然出なくなるか五分の一位に減少す回復は、一ケ月かゝる姙畜は流産、役牛は使役を行ふ事は出來ません。

咽喉麻痺症狀（昨年約四〇〇頭）

一、流感耐過二年目は稍少量に成るが時期をはずれて發生を見る。

二、体溫常溫又は微熱で終始熱が分離して出る事もありますから御注意下さい。

三、逆流第一胃の働きが廢絕し小腸のゼン動が無い飲水あるも飲水を呑しても逆流す糞便は硬く腸粘膜に依り攣いて動が無い便が下痢又は便秘する糞には粘膜血液がついて出て來る。

小麥新奬勵品種
農林六七號について

昨年秋より新しく小麥の奬勵品種として農林六七號が指定されました、西蒲田村にきましても昨年度約二升の種子にて試驗的に栽培致しましたが當地方に適した品種として紹介致します。

此の品種は中性でありまして稈が強く短稈で成熟の時期は農林六九號と同じ位か稍々早い程度にて分蘖は多く株は稍々開き氣味であります。

白澁病、赤銹病や雨の害に對する抵抗性が強く、耐害性及耐旱性は伊賀筑後オレゴンより強く大体農林六九號程度で、春播性の程度は中間型でありあります。尙春先の草立が良出來、霜の害を受ける事も少くなります。栽培方法は大体農林六九號と同じ樣に考えれば良いと思いますが春先の窒素質肥料を增施する効果が大きい樣です。

粉はパンに適し農林六六號に似て確く品質は上等です。

收量の点は未だ村に於ける成績が出ませんので發表出來ませんが、病氣に强く短稈の点より農林一六號に變つて栽培されるものと考えられます。

（東川普及員）

食糧增産
＝八月に行うこと＝

一、土壤肥料

(1)麥作に對する堆肥の効果は既に御存知の事と思います。

(2)今迄の一毛作田は綠肥作物の紫雲英を栽培致しましょう、又畑作にもヘアリーベッチ等を栽培致しましょう。

(3)土壤の酸度を中和し麥作地殊に大麥栽培地は必ず中性にして置く事が大切です。

二、稻　作

(1)除草は幼穗型成期より後は行わない。

(2)葉イモチ病が發生して居る場合は深水、かけ流しを行い落水期を遲らせます。

(3)イモチ病は早期發見に努め八斗式過石灰ボルドウ液を撒布する。

三、麥　作

(1)種發芽が多かつたので麥の種子は優良品を確保しておいて下さい。

(2)芽切つた程度のものは發芽には着支えないが溫湯浸をすると發芽が惡くなるから種子としては適當でない。

四蔬　菜

(1)秋蔬菜の採種期に成ります播種の適期を逃がさない樣に播きましょう。

(2)種を蒔く時にDDT、又はBHCの粉劑を使用致しますとキスジノミムシ等の發芽當時の害虫を防ぐ事が出來ます。

(3)大根、白菜等を余り早目に播き過ぎるのも病氣等の基に成る事もあります。

(4)トマトの出荷時期になりますと加工用のものは必ず完熟したものを、生果用のものは先に赤味が出たら出荷しましょう。

(5)蔬菜栽培には病虫害防除が大きい關係を持つて居ます病虫害を完全に防ぎましょう。

種子交換の良い理由

同じ品種を長い間作つて居ると收量が落ちると云つて居るが之は

(1)稻は自花授粉であるが、自然交雜で平均〇、七%位ある。

(2)突然變異が起る事がある。

(3)取扱上の不注意に依り他品種の混入する場合がある。

(4)稻を作る環境が惡いとそれに依つてだんだん劣えてくる。

(5)その他更新一―二年目は栽培に特別手を加えるが後は普通となる。

等に依つて品種が惡く成つたり收量が落ちたりして更新を必要とする樣に成るのである。

種子交換の良い理由

同じ品種を長い間作つて居ると收量が落ちると云つて居るが之は

(1)稻は自花授粉であるが、自然交雜で平均〇、七%位ある。

(2)突然變異が起る事がある。

(3)取扱上の不注意に依り他品種の混入する場合がある。

(4)稻を作る環境が惡いとそれに依つてだんだん劣えてくる。

(5)その他更新一―二年目は栽培に特別手を加えるが後は普通となる。

等に依つて品種が惡く成つたり收量が落ちたりして更新を必要とする樣に成るのである。

(1)稻　

第52號　（昭和24年7月27日第三種郵便物認可）　西蓋田公報　毎月一回5日發行　（1部5円）　昭和26年8月5日（4）

公共建物の便所と時計

この部落の公會場、あの實行組合の作業場兼公會場の便所は、本村の場合何時も清潔であり、又時計は何時も正確に指針しているでしょうか。惣代殿も實行組合長殿も御多用のところを其の職につかれているのだから。そう〳〵氣を配りかねることでしょう當番の人も度々では仲々大へんなことでしょう。

だから私達一人一人がお互に大衆道徳を守ろうと心掛け又細心の注意をもつてみんなが氣持よく作業をし集會の出來るように努めましょう

いうは易く行なうは難しであり個人の人格陶汰の点からみても完全な人間へ一歩でも近ずこうとする修養の一途なのだから社會的にも人間的にも小さなことでありながら又大きな問題ではないでしょうか。

M生

小さくない問題



幼子をしかると、いうこと

たろう生

私は時々こんなことを考えます。

「何事をするにものび〳〵とわだかまりなく、素直に」

何をするにものび〳〵とし

たい。人におべつかを使うような行いは絶對にしたくない特に少年から青年は、そうでありたい。

少年や青年の中から、他の人にべこ〳〵頭を下げたり、見ていても氣持の悪いようなクツな氣持の持ち主である。

こういう人の氣持は必ずと云つて良い程人に叱られたり、どこを押したなら出るかと思われるような猫なで聲を出して應對したりする。

こういう人の氣持は必ずと云つて良い程人に叱られたり、どこを押したなら出るかと思われるような猫なで聲を出して應對したりする。

私はこういう人を時々見受けますが、

そういう人の日常生活はどうだろう？と考えますのび〳〵した氣持では暮らされますまい。

木でいつたなら盆栽とでもいうか、やたらに年輪のみ増して行くが、これが一体何の役に立つものだらう。

家も出來ない、橋もかけられない。本當に使い道のないものです。

人にこびへつらつたり、ヒクツな氣持の人は何が原因だいだろうか。

それは、幼い時の躾ではなろう。

子神社が立つていた。近くの平地の中から孤立して、實に雄大な姿が過去の長い歴史を物語つていたのである。

所が今年誰かの提案で、その森の大木を簡單に切り倒し今は大木などを運び出したりした結果、塚の上の所に祭つてあつた種々の石造物は倒され、ひつくり返つたまゝ、まさに戰場の跡とでも云つた様な感覺を覺える。

全く神社は破壞されたのだこの問題を起す前に多分区においても神について云々されたであろう。神の云々もよいしかしこの問題は人々の心と結びつけたい。お宮はいわば部落民の心の宿り場所なのである。

例えばお祭の時は部落民全員が、朝の心も空氣も清らかな時、掃除をしてすがすがしい氣持で手を合せ心を統一させる、そこで何も忘れて祈つて見よう。

そこに初めて人の絶對性に對する或る信頼感を増し、生

そういう人の日常生活はどうだろう？と考えますのび〳〵した氣持では暮らされますまい。

木でいつたなら盆栽とでもいうか、やたらに年輪のみ増して行くが、これが一体何の役に立つものだらう。

家も出來ない、橋もかけられない。本當に使い道のないものです。

人にこびへつらつたり、ヒクツな氣持の人は何が原因だいだろうか。

それは、幼い時の躾ではなろう。

一体しかる、ということについて、よく可愛い〳〵からだという人がある。

目でみたこと、耳できいたことが、消化されずに無理矢理頭の中につめ込まれて行く。

しかし、幼い時、要するに四一六才位の間に長足の進歩をする頃に丁度あてはまると思う。

幼い兒を聲でしかつたり、ぶつたりすると親をこわがるようになる。

こわがるようにしてはならない。親しみを持つようにしたいもの、それには絶對しかつてはいけない。

幼い頃ガミ〳〵しかられた子供が何でものびのび育つことが出來ない。

「世の識者の人達よ、どうかこの子供が何でも社會のためになるような人物になれるよう終戰後のあの不良青年、浮浪兒をごらん下さい。

世の中が昔と異うことを考えて、末恐しくお思いなさいそして子さんは、幼い子供は絶對にしかることなくしましょう。

隨筆　王子神社

樹木伐採について

（新町）　R M 生

私はこの問題について、人の明るい心の鏡を持つて、反射させて見よう。

新町という部落は比較的家がいを感ずる。その氣持で我多く、又森が非常に少ない欲に走らず隣人へ愛の手をさの中に王子塚の大木に包まれ、しのべてみよう。こゝに初めて眞のモラルが形作られて行素朴な自然美を供えた王くのであり、その道徳性が社會に眞の平和を導き入れるのである。

その様に社會的にも、人の心理的な面からも精神の統一の個所であり力強い氣持を支え何も慰めてくれるのはお宮でなくして何んであろうか。

しかしながら心の安息、生きがいを感ずる個所はグンスホールであり、喫茶店であると言うのが今の人々の共通した心理ではあるまいか。それは木材を伐採した跡へ、櫻の木を植えるのが慣案となつてはならず、歴史的にも社會的にも合理性を生み出すことにより、初めて科學的政治体制がくみ立てられるのである

みなさん

罪を犯した人が立派に更正するには、周りの人々の溫い心が必要です。

明るい社會をみんなの力でうち立てるためにまず犯罪者の更正につとめましょう。

豫告

分團對抗

野排球大會

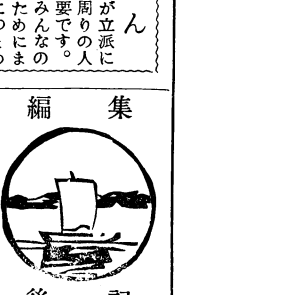
八月十一日

午前七時より

御來援を乞う

青年團

編集後記



▽朝鮮の動亂は休戰の話が進められ、まちにまつた講和も今度こそは間ちがいなく實現しそう。

▽待ち遠しいお盆がくる。たのしいお盆がくる。旅先にいる倅が、增島工場にいる娘が、タンマリボーナスを貰つてくる、家ではマユが當つたし。

あゝ我が世の春……いや夏ではない。

▽しかしよろこぶには未だ一寸早い。

この後がおそろしそうな餘分の金はまず貯蓄へ。

▽ことしは悪い病氣のはやる年だと心配されている。

くいすぎ、のみすぎ、特に生物や氷類には氣をつけたい。

▽たのしみにしていたお盆がやつてくる。

盆踊りもにぎやかにくりひろげられようけれど、子供の入場を禁じなければうたえないような唄はやめて、誰もがよろこんで踊りの輪にとけ込めるようにしたいもの、たのしい、うれしいお盆は、同時に健康なものでもありたい。

▽受持さんがこんなことをいわれた。

「夏は犯罪が起きる好い季節ですよ。

夜分戸を明けつぱなし、電氣をつけぱなしで寝ている所をよく見受けますがこんなのは犯罪を作る動機になるものです」

又青年の犯罪や夏の夜に多いそうな、心したいこと。

▽よくまあ、といわれる位雨が降らない。

去年の八月災害を思い出すあゝ、何とか平穏な、無事な日がこないものか、世界の雲ゆきと共に平和を祈るや切。

今年こそいゝお盆が來てほしい。

藝文

短歌



夏草

西前山　K　作

花園の朝顏咲きて赤しほり
添え木もよそにともからみして

夕涼みへちまのつるのいと長く
風のまに〳〵ゆら〳〵と

○

野茨會

幸吉

桑足らず蠶捨てると聞くしきり
今朝の降雨も甲斐なく止めり

美行

湯歸りの朧月夜の峠道登れば
峯に卯の花の咲く

吉野風

田植して歸りし妻は衣替へるひまだに惜み山羊の乳しぼる

千秋

戸をくればほのかに匂ふ背戸の桐うす紫の花散りて居り

あき子

仰臥してレース編みつゞ吾が窓に五月は青き光を送る

たつの

呼べばとて遠き人なり今宵またひとりさみしく文机によるよ何故かかる感傷をもつ

千行

○

西前山青年の歌える

去年植し桃木にかわゆ一果の青葉蔭して夏めく日さゝ

親仔山羊青葉しきいねむりし小土手にまばゆ夏深き日光

誰かまつ美し人の後かけ青葉にかくる夏の夕ぐれ

洗濯の工夫

疲勞のはげしい夏季にどこの家庭でも多い洗濯の、勞力、經濟について考えて見ましょう。

○洗濯板　使いなれないと一寸邪魔に感じたり、布がきれ易いと思われますが、小さな物は板の上に石鹸全体につけて何枚ものせて置いて、一枚づつ洗つて行く様にしますと石鹸がよく浸み込んでいて、よごれがよく出て板の上でおさえて洗いますから、石鹸も流れ出ないで無駄にならず、体も疲れないですみます。

○腰掛　みかん箱位の腰掛けを作つて置いてしますと、足が疲れている時などよいものです。

○物干　陽當りのよい適當の場所を選びます。物干竿は、なわを輪にして軒下に下げておられる家も多い様ですが、釣釘の大きいのや、太い針金をまげて作つた物を一ケ所だけでも使う様にすれば毎日の干物の取りはずしに、時間的に大變經濟です。

○石鹸の小さくなつたのは、器にとつて置き一握り程につたら布に包みまとめて、無駄のない様に使いましょう。

家庭メモ

身近な封建主義

あをぞら生

農村には封建主義なるものが大變多いという。終戰この方、いく度口にし耳にする言葉であるか。

そして次々と打立てられる民主々義に逆行して、意識せずにする大きな、身近な封建的と思うもの〳〵一つを具体的に書いてみようと思う。

「あすこの息子が」「あすこか娘が」「あすこの家では」

いわゆる村の放送局。どこの部落にも近所にも一人や二人はきつとあるものである。

その人の口からは「そうだ」ということが次の人からは決定的な語に、見もせず、確めもせずしてなつて行く。

そして聞く側も「そうでごわすか」〳〵とばかりにその話の音頭をとり〳〵聞いている。

こんな人に限り、人の成功をねたみ、そしてそねむものが大部分である。

こういう根も葉もないことをいわなくともよいことをいうということ、これを封建主義の溫床といわずして、何と解したらよいだろうか。

「世の識者の人達よ、どうかこの子供が何でも社會のためになるような人物になれるよう終戰後のあの不良青年、浮浪兒をごらん下さい。

世の中が昔と異うことを考えて、末恐しくお思いなさいそして子さんは、幼い子供は絶對にしかることなくしましょう。

（1）　第53號　（昭和24年7月27日 第三種郵便物認可）　西塩田公報　毎月一回5日發行　（1部5円）　昭和26年9月5日

西塩田公報

第53號
發行所 長野縣小縣郡西塩田村 西塩田村公民館
發行人 宮澤峯之
編集人 兒玉利一 長野縣上田市横町
印刷所 博榮社印刷所

新しい 國民健康保險稅法 解說

地方稅法改正 本年四月より實施

一、保險稅改正の經過について

國民健康保險稅については去る七月下旬に部落を順回致しまして、國民健康保險稅創設に伴う諸規定の改正について御說明を申し上げましたので御承知の事と存じますが次に改正の要点を記載致します

國民健康保險の事業は昭和二十三年六月三十日に法律第七十號により「國民健康保險は市町村之を行う」と改正され、本村としても條例を制定し昭和二十四年九月一日より保險事業を再開致しました譯でありますが、本年三月三十一日に地方稅法の改正により國民健康保險稅が目的稅として新らしく創設され、昭和二十六年四月より施行になり、この村でも去る七月十七日の村議會において保險稅條例を制定し去る四月より之を實施する事になりました

二、既納の保險料について

保險料は毎年四月一日現在において改正する事になつておりましたが本年は地方稅法の改正により賦課額の改正が出來ず四月分以降の保險料は前年度の賦課額を基準として暫定的に納付願つておりましたが、漸く保險稅の賦課額が決定致しましたので既納の保險料は八月に精算する事になつております。

三、保險稅について

保險稅の條例には次の様な事項が規定してあります。

⊙納稅義務者＝國民健康保險の被保險者である世帶主はその世帶に賦課された保險稅を納付する義務があります。

尙國民健康保險に加入していない世帶主でも家族が國民健康保險に加入しているときは世帶主も含む國保の被保險者の數で除した一人分が控除されます。

算式 賦課額＝(所得割額＋資産割額＋均等割額＋平等割額)×100分の43＝税額

但し會社、工場等の健康保險に加入している者（世帶主の場合を除く）の計算は次の通りです。

算式 賦課額＝(所得割額＋資産割額)×100分の43＝税額

⊙資産割は前年度において納付すべき固定資産稅に對して賦課されます。計算方法は次の通りです。

算式 資産割額＝固定資産稅×100分の43＝税額

○平均割は一世帶平均に同じ額で年一八九圓が賦課されます。

以上三種類の合計額を世帶別割と申します。

⊙被保險者は右世帶別割の外に被保險者一人について月額六圓が賦課されます。

⊙賦課期日は毎年四月一日でありまず。

⊙納期は毎月二十日から末日までであります。

⊙世帶及人員の移動は課稅されます。

出生の場合はその月は課稅されません。

⊙稅の輕減

世帶主が會社、工場等の健康保險に加入している場合は前記の所得割の稅額から場合は前項同樣世帶主が納稅義務者となります。

⊙賦課額及賦課方法＝保險稅は所得割、資産割、平均割被保險者割の四種類にわかれております。

⊙所得割は前年度の總所得金額が二万五千圓以上ある者全員に對して賦課されますこの場合健康保險の加入の有無を問わず課稅されますが算方法は次の通りです。

算式 賦課額＝(總所得金額－總所得金額2萬5千圓)×100分の51＝稅額

但し會社、工場等の健康保險に加入している者（世帶主を含む國保の被保險者の數で除した一人分が控除されます。

算式 賦課額＝(總所得金額＋總所得金額－總所得金額2萬5千圓)×100分の30＝稅額

總世帶數

⊙資産割は前年度において納付すべき固定資産稅に對して賦課されます。計算方法は次の通りです。

算式 賦課額＝固定資産稅×100分の43＝稅額

○平均割は一世帶平均に同じ額で年一八九圓が賦課されます。

以上三種類の合計額を世帶別割と申します。

⊙賦課期日は毎年四月一日でありまず。

⊙納期は毎月二十日から末日までであります。

⊙世帶及人員の移動は課稅されます。

出生の場合はその月は課稅されません。

⊙稅の輕減

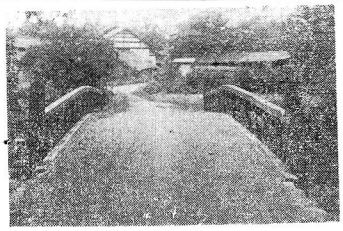
世帶主が會社、工場等の健康保險に加入している場合は前記の所得割の稅額から

昭和二十五年八月 災害復舊工事

甲子橋　前山學校道暗渠工　總工費　三十三万八千圓に事操上施行許可濟により二月十五日着工。

工費六七万三千圓で八月中に竣工（寫眞下）

境　橋　中塘田、上本郷＝西鹽田村十人界　衣桁橋　長さ十四米、有効巾三米。



總工費　三十三万八千圓

檢田見堰取入口　檢田見堰復舊工事は六月五日實施計畫承認となり九月上旬着工の運びとなる。

總工費　百三十七万五千圓

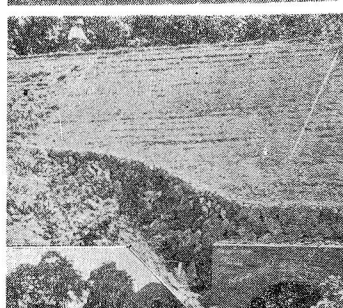
神戸川護岸工事　東前山地籍＝東鹽田、西塘田界。

昭和二十六年五月十八日附により實施計畫承認となり工事施行の運びとなりました。

總工費　百八十六万八千圓

二の堰取入口護岸復舊工事實施計畫承認となる。

總工費　三十六万一千圓により八月二十一日工事着手致しました。



第三回 村民大運動會

期日　九月三十日

畑火合図で開始

（雨天順延）

村民總親和の運動會です、皆さんお誼い合せの上多數御參加下さい。

解義理意願の有最も様と協力で盛りあらしめます。

四、國民保險條例について

前記の條例は保險稅についてのみ規定され保險事業については此の條例に規定されております。

⊙被保險者＝この村に居住している者は一人のこらず國民健康保險の被保險者となります。

但し健康保險、共濟組合等の被保險者と生活保護を受けているものは除かれます

⊙被保險者の移動

被保險者で轉出及死亡又は健康保險等に加入した場合は十日以内に受診證を添えて役場へ届けなければならない。

⊙保險給付の種類＝保險給付には療養の給付と助產の給付と葬祭の給付の三種類がありますが、この村では療養の給付だけしかしておりません。

⊙療養の給付＝これは被保險者が病氣や怪我をした時は受診證を醫者に出して必要な治療を受ける事であり、この治療に要した費用は村で支拂うものです。

尙この給付はその病氣や怪我が治るまで見てもらえる事が出來ます。もし都合で受診證を持參する事が出來ない時は醫師の領收證を役場へ提出すれば一部負擔金の額を差引いた金額を役場から被保險者に支拂います。

⊙一部負擔金＝これは療養の給付を受けた場合その費用の一部を被保險者に負擔し政により違う年もありますが今年は六割を負擔して戴く事になつております。

以上簡單に說明申上げましたが尙不明な点は役場國保係へおたずね下さい。

國民健康保險の

被保險者の皆樣へお願い

最近國民健康保險を利用される方が非常にふえてまいりました事は、皆さんの理解と早期診斷、早期治療によるものと存じますが、特に次の事項は特にまもつていただきたく存じます。

一、被保險者に移動（轉出入、出生、死亡等）があつた時はすぐお届け下さい。

二、醫者にかかる時は必ず受診證をおもち下さい。

最近受診證をおもちにならないで醫者にかかる者が多いようです。

このために醫師や役場では整理に多くの日數をむだにつかいやすい事になります。

就任の御挨拶

助役　黒坂哲太郎

殘暑の折柄皆樣御壯健にて農事に御勵みのこと、拜察申上ます。なお一段の御自愛を御祈り致します。

さて今回村長殿と村會議員各位の熱意ある御推擧に預り非才おも省みず、遂にお受け致した次第であります。省みれば去る五月村會議長に就任以來地方自治に経驗淺い私でありましたが過もなく務めさせて頂きました事は、唯々皆々樣の御援助の賜であり、誠に感謝の言葉も知らない程でございます。

いよ〳〵國民待望の講話條約調印を前にして今又この重責の任にあたることは過重と存じますが各位の御協力と御鞭撻によりまして職責を全うしたい所存であります。

何卒舊に倍してよろしく御願い申上ます。

村のトピック

お盆行事のかずかず

ノド競う 納涼慰安の夕

十三日鹽野神社廣場に納涼慰安の夕「ノド自慢大會」が行われた。

當日は待望の慈雨に恵まれほつと一息。殊に手をひかれたお爺ちやんお婆ちやんはじめ集聽衆黒山？の如く。

開會に先立ち今は亡き人々の御靈に對し默禱を捧げて後公民館の歌「自由の朝」を奏でる裡に大會の幕を切つておとす。

今宵マイタにいどむノド天狗連四十數名、かたや若人の情熱、哀愁切々のメロデー。かたや年老いてなお藝とろえずと御老連の澁い一席。どうやら軍配は後者にとお客樣の辯。

今年は占領下最後のお盆とあつてか。大會に活況をていしたのも平和の朝に一人旅立つ日本の首途の前祝いであつたろうか。

ニコニコと 木蔭で盆踊り

八月十四日午後二時より鹽野神社境内において、婦人會青年團合同にて「ニコニコ音頭」と日頃青年團員が御自慢のスクエアダンスのお手並を公開、居並ぶ區民御老公には妙味な涼風がそよ〳〵。

なお居合せた東内村の某氏より木曾節を授けられ、盆踊りが結ぶ他村との親善風景の一カットがちよつぴり茜の空にうつる。

盆踊り

八月十四日、十六日兩日野倉婦人會主催で盆踊りが御宮の庭にて行なはれた。此の日集つた人々おはあさん達のコーチにより日頃の苦勞も忘れ熱心に踊る。

又おどりの中へ入らないで見ている人々も踊りに引とれ蚊や、ブヨのたかるも知らない樣子、それに若者機より流れ出るメロデーはニコ〳〵音頭、さぞ神樣もニコニコしながら此のむつまじき風景を眺めていた事でしよう。

レコードコンサート

樂しく期待されていたレコードコンサートも去る八月十四日盆の一夜十人分館並に青年團で開催す。區民多數集り盆の一夜を樂しく送つた。

リズムにのせて踊る青年團員のスケヤのダンス。十一時半終つた。

白さぎは舞う

近頃いづこからか、白さぎの群が大池に舞い降りて夕暮時の濃綠の中にひときわ美しく、田畑にいそしむ人々の心をなぐさめてくれる。

黄金色の稻穗の波が寄せる頃は又はるかなる旅に大池を去つて行くのであろう。

生活改善

浦里、東内兩村視察記

厚生部の事業計畫で生活改善運動としての優良町村視察は既報（本紙四月號）の通り、三月二十六日行いました。視察後直ちに發表の豫定でおりましたところいろ〳〵の都合でおくれたことをお詫び致します。

◇……◇

近日中に、改善された御家庭を各分館二、三ケ所宛御推薦いただいて村内皆様の御參考に開放して下さるよう御依頼の豫定です。

浦里村をたずねて

一般社會の變動と、婦人の地位の向上によつて、戰前の婦人と現代の婦人の生活に大きい變化を見ますのはよく御承知のことと存じます。

わが公民館もその線に乘つて、生活の改善を主に、優良町村の視察をしました。

以下浦里村のありさまを書いてみます。

まず台所と婦人は昔から我が國では最も関係があり乍ら今迄は家庭としてもあまり改善されず、問題にせず毎日の主婦の勞働の上にも衛生上からも本當にまずい点が少くありません。最近この改善の運動が盛になつて來ました。浦里村ではこの改善に全村で乘り出し數年間で村の大半の各家庭は改善されております。

しかしこれの實施について多少の經費は必要でありますが家族全員現代世相を認識し一致協力してその實行をしたいものです。

浦里村の中で最も其の改善の優秀な家庭數軒を視察しましたが經費を最少限度にして改善された家庭も多くありました。其の一例として一般農家は最近の主婦の勞働と台所との関係を考慮して田圃からそのまゝ勝手の仕事が出來るように、土間を改善し、椅子机、腰掛をおいて勝手で直接その場で食事をして、食事後そのまゝ再び田圃に行けるようにした家庭。

又小窓を開けたため光線がよく取れて明るくなり衛生的になつたもの。

台所内の器物の配置の變更によつて勞力の節減と便利になつたもの、カマドの下を利用して各期節の溫食給與、薪の蓄積、野菜の保存、ナットーの製造（自家用）等、又井戸の改善、ポンプの配置變更により勝手にいながらにして水利の便を計つたもの、ポンプの鐵管は高價なので全部青竹を利用したもの（青竹にても十四、五―二十年もち青竹は鐵管にくらべて水質は良い）右のような事を同時に行うのは經済がとても許さないけれど同村では無盡、講、組合貯金、その他の方法で年に一品の改善及新調計畫を立て、各家庭に應じ、數年で理想的に改善するよう村民協力し又努力しております。

台所の改善ばかりでなく最近農村ではその外に澤山の費用をつかうことが多いので右のような要領で行う時は比較的容易に行われるものです。

台所の改善の利点は、私が今更いうまでもなく皆様よく御存知の事で只その實施が經済上、家庭の狀況上出來る出來ないというけれど原則的には台所全般を明るく光線をとり水利、流し、調理台、カマド食卓の順に手順よくしかも婦人の活動範圍を最少限度にし衛生的な配置をすることが重点であります。

これらの事項を行うには各家庭の様子に應じての實施上の難易はあるにしてもこのごろでは特に生活改善の必要さが叫ばれております。今時にこういう点に心をおいて私達の村でもこの實施の一日も早く出來る事を熱望すると共に簡單な視察の所見を書いて御參考に致したいと存じます。（K生）

東内村を訪ねて

台所改善の重要性は現下社會において、その必要性は申すまでもありません。

本館としましても事業の一端としてこの運動をする事になり、去る日郡下において最も優良なる村を視察致しました。私達一行（厚生部員四名婦人會員二十數名）は役場前にてバスを下車し役場を訪ねましたら、村長さん初め係の方々に迎えられ、早速村長さんより村の現狀や改善の様子などをお聞き致し其の後實際に改善のよく出來た家庭四、五軒を見せていただきました。

東内村は數年前からこの運動を實施し、現在は農業改良委員會が改善の必要性を解きこの昔及に勤めこれに全村民が協力してこの難事業をほぼ完了させました（年内には全部完了させたいとの話）

台所の改善にはいろ〳〵ありますが、かりに窓を開ける事によつて室が明るくなり、且空氣の流通がよくなり衛生的になる様な譯でどんな小さい事をしても改善になるが、やはり實際に行う場合は多少の費用もかゝるので、各家庭の経済に應じて適宜實施して來た、經費は煙突貯金とか、有志が集り無盡等を行つて來たとの事です。

カマドの改善は燃料と勞力時間の節約をする爲に相當力を入れて來たので年内には完了の見込みで、これは丸田式とか熱風式等を普及させた、カマドの改良には次の様な實驗の成績もありました。

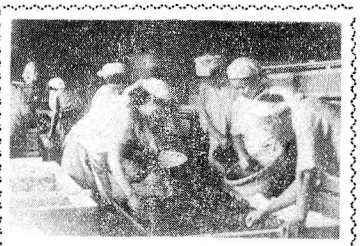
水二升を沸騰させるに改良前と改良後は次の様に燃料と時間の節約が出來るそうです

	燃料薪	時間
改良前	二三〇匁	二〇分
改良後	一〇五匁	十三分

井戸の改善は、或る部落では婦人の總意によつて共同で水道（簡易）を設備したと云う處もあり、これは經費も相當かかつた緑ですが三ケ月計畫で實施され昨年完成したそうです。この様な事は部落の地形とか經済に大きな影響がありますのでこれをその儘本村において實施する事は不可能と存じますが、所謂その精神と申し上げますか、要領と申し上げますか、村民の總意或いは力によつてはどんな事でも出來ると存じ、本村においても右の如き要領でカマドを改良したら、その次には水磐或いは室の改造と次々と改善して行く事が望いと存じます

東内村はカマド、流し等の改善と同時にその配置の改善を行い、從來の廣い台所を二つに仕切り主婦の室を新らしく造りだす事でした。これは流し、調理台、カマド、食卓等を順序よく一方へ配置し殘りの處を室に仕切つて主婦や子供の室としてミシンなどがおいてありました。

以上簡單ではありますが東内村を視察致しました要点を記しましたが皆様の御參考になれば幸いと存じます。（武田記）



コを育てる乙女たち

共同飼育を初めて二年目、ようやくその本來のうま味を發揮しようとしている。

稚蠶飼育所は十人で四ケ所に分たれていることは御承知のことと思う。

今年の蠶の成績は上の部で秋蠶に一寸クセが出たとは困つた話し！

飼育所では、山田、手塚、東前山、十人の娘さんたち約三十人程が働いている。

毎日自宅から通うのに朝は四時半頃起きて夜歸るのは十二時過ぎだという。

それでも不平もないようなニコ〳〵顔で愉快に飼育に立つている娘さんたちが心をこめて飼つて下さつたおかいこさんもその御苦勞に報いるべくどしどしふとるそうな。

飼育所のみなさん本當に御苦勞様でした。

みなさん

農産物の代金は、できるだけ貯蓄するようにし、支拂いは計畫にもとずいてするようにしましよう。

村會議長さん代る

黒坂氏の助役就任によつて後任に副議長の安藤茂氏が。新副議長には柳澤佶氏が夫々就任いたしました。

講演會と衛生映畫

開催のおしらせ

公民館の厚生部では左記の通り講演會と衛生映畫を開催します。

㈠講演會

一期日　九月中旬

一講師　勝俣稔先生

勝俣先生は本縣出身で現在東京に在住して全國結核豫防協會の理事長です。

一演題　結核は治る

㈡衛生映畫

上田保健所より出張願い何れかの分館で實施の豫定です。

菜種の作り方

一、菜種の良いところ

イ、菜種は落ちた花や葉でN一貫一〇〇P四〇〇K五〇〇も土の中へ殘して行き地力を維持増進します。

ロ、反當勞力が少くてすみ反收が割合に高い。

ハ、移植栽培が容易にできるので水田の二毛作化等土地を萬度に利用する事ができます

ニ、一般に麥よりも耐寒、耐雪、耐濕性が強く燐酸や加里の缺亡した土地にも割合に良くできます。

ホ、春先麥刈りをして家畜の飼料又は綠肥としても有効です。

二、品種

黒種が良く長野縣の奬勵品種である農林七號、農林一六號を栽培しましよう。

三、施肥

菜種は窒素肥料は多く要しますが施肥の量と方法とは大きく影響します

燐酸と加里は水稻や麥と同様に基肥に施しますが、窒素質肥料は三分の一程度の基肥に施し殘りの半分を三月下旬に施し半分を開花始頃施す事が大切です。

施肥の一例

苗床期間の肥料（坪當）

元肥　堆肥一貫、石灰三〇匁　硫安五〇匁、過石四〇匁　木灰一〇〇匁

追肥　人糞尿を第一回を播種後一五日、第二回を三〇日後施す

本圃の肥料（反當）

元肥　堆肥二〇〇―三〇〇貫　石灰一五貫、硫安三貫、過石五貫、鹽加一、五貫

追肥　三月下旬硫安三貫　開花始　硫安二貫

四、苗作り

苗の良否は收量を支配する最も大きい要素であります、特に悪い小苗や腰高苗は收量は擧らないし冬の寒さで腐つたり凍拔けたりするから短太なガツチリしたものを作らねばなりません。

イ、苗床は反當り三〇坪を用意します。仮植を行い植出をする場合は一五坪で良い。

ロ、反當り種子は五勺位を用意します。

ハ、苗床の位置は家に近く日當りの良い或程度濕氣のある場所が良い。

ニ、巾四尺の揚床を作ると便利であり、播種一週間位前に石灰を施して深耕し、播種前日に堆肥金肥又は人糞尿を施し土と良く混ぜて土塊を細かく碎いておく。

ホ、播種期は九月上旬頃が良い。

ヘ、仮植をしない場合は五寸間隔に仮植をする場合は三寸間隔位に二、三粒宛点播するのがよい。

ト、覆土は二、三分程度とする。

チ、苗床期間中の間引は本葉二、三枚と五、六枚の頃二回に分けて行い一本立とします

五、定植

定植は播種後四五―五〇日に行い強い霜の來る二週間位前に行う事が必要である。

定植の方法は最初石灰も全面撒布し、堆肥金肥を施し畦巾二、五尺―三尺株間一尺―七寸位に移植するのがよいと思います。

六、直播と移植

前作の都合で畑が空いている場合は直播を行う方が有利で凍拔けにも勞力面からも樂で安定しております。移植は田畑を多角經營化する利点があります。

七、春先の手入

三月下旬の頃第一回の追肥を行つて中耕除草、土寄を行い四月に第二回の追肥、中耕土寄をしてやることが大切です。特にこの時期は充分窒素肥料を施してやる必要があります。

麥の穗發芽

程度と利用度

芽切つた程度のものは普通麥同様に使用できるし發芽にも差支えないがもしこれを種子として使用する場合は溫湯浸を行うといちぢるしく發芽が悪くなるから實際は種子としては適當でないので充分注意して下さい。

村のみなさんへ

先月號に「はえとかのいない村を作ろう」の記事について申し上げます。

石灰窒素を入れた後の肥料の効果については間違いでありますので取消します。

尚毎日一つかみ入れなくとも効果はあるそうです。

（以上衛生氏及び東川普及員より）

編集部

おねがい

村民運動会の種目その他についてお氣ずきの点御希望などがありましたら分館体育部長さんまで御遠慮なくお申し出下さい

体育部

戸籍のまど

八月分

◎出生の部

東前山　大澤由利子　傳吉

新町　小山　孝吉　佐平

仝　中井　紀子　袈裟雄

◎死亡の部

手塚　市村　五郎　三一才

新町　福田もと江　五四才

手塚　小池德右衛門　六二才

新町　山極　だい　七八才

手塚　金澤　重威　四九才

◎婚姻の部

唐木田とき（高橋正義）　新町から上田市へ

我が村の古文書を探る（一）

――寶月先生古文書調査――

黒坂周平

去る七月二十三、四日の兩日東大史料編纂所の寶月先生が來村されました。西鹽田に殘る文書史料を調査するためお出かけ下さつたのであることは、皆様御承知の通りであります。寶月先生といえば我が國の歴史研究の心臓ともいうべき史料編纂所の事實上の主任教授として、その業績については あまねく學界に知れておりまして、特に中世の研究については我が國の第一人者でありますが、その歴史はあつたわけであり戦時中、あの貴重にして尨大な編纂所の史料が些かの戦災も受けずに殘ることが出來ましたのは、この先生が、書類の疎開保管に身を以て當られたからでありまして、ひとしく我々の感謝する所

分館對抗野球試合

八月四日學校々庭で

本年度第二回の分館對抗野球試合が八月四日行われ東前山分館が光榮ある優勝をした。

試合開始は八時、それに先達つて宮澤館長の挨拶、つづいて優勝旗返かんがあり選手一同緊張の裡に試合は始まつた。

第一試合

増島	0	1	0	0	2	0	0	3
塚	0	0	0	0	0	0	0	0

投手 増、内久根、手、山下、手塚の若手選手は増島の老練な選手に刃向うべくシャットアウトされた。

第二試合

東前山	0	0	0	0	0	1	0	0	1
人	0	0	0	0	0	0	0	0	0

安打 東1 人2 十2
失策 全2 全1
四球 なし
投手 東、竹内 十、小林

富雄優勝戦といつても恥ずかしからぬ試合、最初から最後まで息詰る一点を争う接戦。

第三試合

新町	2	3	0	1	4	10
倉	0	0	0	0	0	0

規定により五回コールドゲーム
安打 新16 野1 失策 新2 野0
四球 新1 野1
投手 新、中澤仲人 野、荒井時男 初めから新町の勝と決つたような一方的試合。

第四試合

山田	0	0	0	1	0	0	0	1
西前山	0	3	1	0	0	3	A	7

安打 山16 西6 失策 山0 西1
四球 山4 西8
投手 山、東川（義）倉坂、西 兒玉（信）

双方實力に大した變りはなかつたが投手力に西前山が幾分の兄たしり所ある平凡試合

第五試合

準決勝

東前山	0	0	3	0	0	0	0	3
増島	0	0	0	0	0	2	2	

安打 東5 増5
投手 東、竹内（重）増内久根

試合なれした兩軍は共によく打ち、よく守つて最後回に増島試合を引くり返すかと思つたが東の好守にはばまれる

第六試合

準決勝

新町	3	1	2	3	0				9
西前山	0	0	0	4	2	0	0	6	

安打 新7 西5
失策 新0 西3
四球 新0 西0
投手 西前山白土、兒玉重善 宮澤良雄

新町、横山、中澤仲人 中澤幸男

新町は先攻大量得点に氣をよくして第三投手を出したが四回、五回の西前山の猛攻に中澤兄弟投手を起用して必死の防戦、兩軍三投手を繰り出した試合は本會で唯一つ令會のみ。

初め新町は第二、第三の選手で西前山に當るべく布陣したが西の得点が重なる五回頃から大半の一流選手を攻守に使い、持駒の豐富さを示した所は美觀であつた。

第七試合

決	勝								
東前山		0	0	0		0	0	0	
新町		0	0	0		0	0	1	
		0	0	0		0	0	0	新

安打 東3 新5
失策 全2 全1
四球 全5 全0

終始一貫しての熱戦、兩軍共凡退させる投手の好投、又好打を逸せざる野手の美技等の連續出し相手にチヤンスを與えず、チヤンス成るかと思えば打陣振わず、いわゆる手に汗をにぎる優勝にふさわしいゲームを展開した。

最終回の東前山はチヤンスを逃さず、二ルイランナー竹内（宮）君は次打者の凡打に强引にホームにすべり込んで決勝点としその裏新町の反撃も空しく打取られ東前山は綺麗な勝星を上げた。

選手名（數字は打順を示す）

人	目久男	雄男	男					
町	仲	男	隆	輝	岩	幸	裟	孝
新	九	山	田	澤	井	澤		
中	丸	岡	小	竹	召	中	中	中
2	7	6	9	3	1	5	4	8
守	投手	一	二	三	遊	左	中	右
備	投捕	1	9	2	7	6	3	5	4	8

山	行	已	喜	夫	一	郎	眞	泉	夫
前	重	善	邦	俊	吾	七	榮	藤	
東	內	內	坂	原	內	內	庭		
	竹	竹	黑	鷲	竹	竹	守	竹	大

青年團野排球大會

公民館の野球がすんで一週間、十一日に青年團の野排球大會が行われた。

野球は十人の優勝。バレーは西前山の優勝と一般の豫想はくつがえされた。

青年團は、以前のように、五ケ村大會、小縣全村大會などなくなつた。

第一試合

十	人20	—	11	野	倉

第二試合

東前山9	—	6	新	町

第三試合

西前山13	—	8	山	田

第四試合 準決勝

十	人18	—	6	東前山

第五試合 準決勝

手	塚7	—	5	西前山

第六試合 決勝

十	人4	—	1	手	塚

（以上トーナメント試合）

バレー

（時間の関係上一セット試合）

山	田21	—	12	東前山
新	町21	—	5	十	人
西前山21	—	12	野	倉
山	田21	—	13	手	塚
東前山21	—	12	新	町
十	人21	—	17	野	倉
西前山21	—	3	手	塚
山	田21	—	8	新	町
東前山21	—	18	野	倉
西前山23	—	21	十	人
手	塚21	—	15	野	倉
山	田21	—	11	十	人
西前山21	—	10	新	町
手	塚21	—	10	十	人
山	田21	—	5	野	倉
西前山21	—	10	東前山
手	塚21	—	19	新	町
十	人21	—	16	東前山
新	町21	—	19	山	田
西前山21	—	5	野	倉
東前山21	—	16	手	塚

（以上リーグ戦）

優勝	西前山		
二等	山	田	
三等	東前山		

三位決定戦

東前山21	—	10	手 塚

勝	5	3	2	2	6	0	3		
手	○	○	×	○	×	＼			
野	○	○	○	○	○	○	＼		
西	×	×	×	×	＼	×	×	×	
新	○	○	×	＼	○	×	○	○	
十	○	＼	○	○	×	○	○	○	
東	○	＼	○	○	○	×	×		
山	＼	×	×	×	○	×	×		
東十新西野手	負	1	3	4	4	0	6	3	

上小軟式野球大會出場

準決勝迄進む

—増島チームも出場—

八月十四、十五日の兩日泉田・川邊兩學校庭で行われた大會に西塩田チームも出場、次の成績をおさめた。

第一回 本 村12 — 9 上田原
第二回 本 村12 — 4 上本郷
第三回 本 村6 — 2 電 鐵
第四回（準決勝） 本 村5 — 7 東塩田

優勝は泉田チーム

◎増島チーム 第一回 丸泉クラブ 第二回 泉田

上小少年野球試合 西塩田チーム優勝

上田体協主催野球試合に出場した本西塩田チームは四戦連勝して優勝の榮を得た。

日時 八月四日、五日
場所 上田市營グランド

第一戦（三—二） 縣と
第二戦（二—〇） 泉田と
第三戦（二A—一）丸子と
第四戦（六A—二）蹄川と

黒坂先生の郷土史研究に御協力ねがいます

昨年より村をあげて郷土史研究につとめておりますが、いろ〳〵の古文書その他の調査に東前山の黒坂先生が一身を省みず浪頭なさつておられます。

村内のみなさんのお宅にお伺いして、參考資料等のことにつき、お尋ねあることと存じますが先生も個人的なことでなく御苦勞なさつておられるのですから、御卒御協力下さるよう御ねがいします。

公民館

編集後記

◇稻作りの厄日、二百十日も過ぎた。てしおにかけた稻の運命も中半決まつて、後は收穫をまつばかり。

◇九月の農事は忙しくない。一息入れて又一働き、この月の終には全村民和樂の日、村民運動會がある。私たちみんなのリエクレーションとしてある日だ。こぞつて出ましよう。

◇講和の調印が出來ると日本も名實共に獨立國となる。そこには自由が約束されるしかし終戰六年の民主々義自由主義をふり返えつてみると、猛反省する点なきや？

◇口に叫んでも仲々實行されないことの多い中で先日ある村の公民館主事さんにこんなことを聞いた。

ある村の小學校の教頭さんに、公民館で展示資料を作製する材料として、その學校の生徒の身体檢査の狀況の集計の提出をおねがいした處「そんなものを作つているひまがない」といわれたそうだ。

「そんなもの」という人が澤山ある。

それは相手の人をブジョクした言葉ではないだろうか又そんなことをいう人に限つて、そんなことをいわれたらおこるだろう。

要するとに相手の人格を尊重するとともに、人の仕事に理解をもつこと。

或はこれが自由自由といわれる第一歩になるだろう。

家庭メモ

生野菜の榮養分を失わないようにしましよう

綠色の濃い野菜には、ビタミンCがたくさん含まれています。ビタミンCは体の成長のためにも、骨や齒を丈夫にするにも必要です。

このビタミンCは熱に弱いので、野菜は煮過ぎたり、又、調理する前に切つたり、皮をむいたりして長くおかず食べる前、調理する前にも水につけておかないようにします。

ビタミンの損失を少くするため食べる直前に調理しましよう。大根は特に皮の部分にビタミンCを多く含みますから大根卸は皮をむかないでしまします。その葉は根より榮養價があります。ビタミンCは体の成長ビタミン類は酸に破壞されますから澤庵などは榮養價は少く、ただ食慾を增し食膳の供給に役立つだけです。

生野菜に重曹を使つて料理すれば、綠色はしていますが多くの榮養價はなくなり味も惡くなります。

簡單な卵クリームの作り方

牛乳か山羊の乳一合につき鷄小さじ半分砂糖大さじ四杯かたくり粉か小麥粉大さじ二杯、卵一個の割合にまぜて火にかけ、かきまわしながらねばるまで煮つめます。おやつのパン等につけて用いますと大變おいしくいただけます。

こんな子供の遊びは危險です

子供は遊ぶ時いろ〳〵の物をくわえるくせがあります。例えば、ゴム風船などをくわえて遊ぶうちに、ゴムのちぢむ勢と一緒にのどに吸い込むようなことがあるとびたりと氣管にはりついたようになつて呼吸が苦しいために、ひどく吸いこみ、益々奥ふかくいりこんで數分のうちに、窒息死することがあります。

又チューインガムや、お金などのどに入れて尊い一命を失うことがありますから是非共小さい子供さんに前記のようなものはもち遊びさせぬようにしましよう。

尙おもちやの塗料中の鉛のために中毒を起して、腦膜炎と同じ症狀の『乳兒鉛中毒性』になることがありますからおもちやをえらぶ時は注意して下さい。

トマトは固形分は六%內外で、この內糖分と酸類が主な成分です。A、B群、Cのビタミン類を澤山含み、ほうれん草に匹敵する榮養の高い物です。

藝文

野茨會



幸吉

ぎて刈り干す麥の芽生へきにけり

たつの

田の草を取りて歸れば夕ぜまる庭に一輪紫陽花の咲く

みゆき

父在きびかかる嘆きもなからむと思いまどいてみ墓べにきつ

靑野風

野にいでて

敎友

夏の日があまねく降りそゝぐ
靑葉の野の涯に
重たけな夏の白晝—

ホロホロとこぼれ落ち
眞夏の熱にとけて終る様な
頽廢氣分が造つている
沈んだ鉛色の夏雲よ
靜かに動かぬ鈍い光りは
衰頽の眞晝をめぐつて睡り
偶々炎熱の下に立ちよれば
音もなく、もろくくづれ落ちる

醸成する夏雲の色
靜かに動く光—
何故かある懷かしさが
ふと、心に觸れる。

西塩田公報
第54號
發行所 長野縣小縣郡西塩田村 西塩田村公民館
發行人 宮澤峯喜之
編集人 兒玉利一
長野縣上田市横町
印刷所 博榮社印刷所

村民運動會場

村の体育祭

村民大運動會開く

……九月二十九日に……

當初九月三十日に豫定されていました村民運動會は電氣事情が悪いため、一日前の二十九日に行われた。絶好の運動日和に惠まれ、熱と意氣の一日、樂しい一日明日の活動にそなえた休息の一日をすごした。分館では東前山が百四十七、五点を得て優勝した。

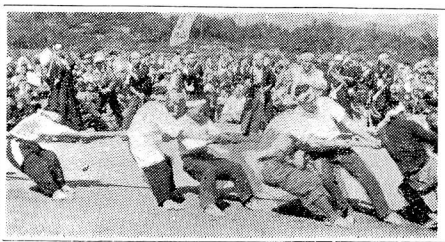
得点表

順位	人	1、競走	3、自轉車除行	4、百發百中	6、綱引	8、四米リレー	9、千五百米	10、旗揚	14、スプンレース	17、綱引	19、總力リレー	21、收穫	23、おとさぬように	25、まず一ぷく	26、俵かつぎ	28、仕度競走	29、親子リレー	30、醉かに早く	31、六百米リレー	計
十	山	6	7	1	3	5	0	3	1	0	0	2	4	1	1	3	5	6	3	36
東前	前	12	6	8	5	3	3	3	8	5	6	5	6	5.5	5	8	4	3	5	65
西	山	9	7	6	6	4	4	3	5	6	1	8	1	2.5	2	5	1	6	8	75
手	塚	4	6	2	4	3	6	3	3	3	5	1	7	7.5	7	1	6	8	2	74
新	町	7	6	4	5	2	8	3	3	3	6	5	3	2.5	2	8	5	2	2	72
山	田	1	6	3	4	3	5	3	3	3	4	6	3	3.5	2	5	4	2	4	63
野	倉	2	4	2	2	2	7	3	5	3	6	7	5	3.5	2	5	4	2	4	63
增	島	4	3	1	2	2	7	3	5	3	5	8	2	5	3	8	5	1	5	58
十人	手塚	3	5	1	3	2	6	3	5	3	4	7	2	4	2	6	4	1	7	58

◇綱引 東前山 新町

◇旗揚 増島 十人

順位	團体競技組合せ	計	33、三百才リレー	34、旗揚	35、障碍物	36、菅をたすねて	37、綱引	38、總力リレー
八	東前山 新町	63	1	3	1	2	0	3
一	東前山 野倉	147.5	8	0	4	3	5	7
六	東前山 十人手	101.	5	0	3	5	4	0
三	西前山 新町	132.5	7	0	6	8	5	0
二	西前山 増島	133.5	4	0	5	7	8	0
七	新町 野倉	91	5	0	3	1	1	0
五	新町 十人手	104.	2	0	6	2	1	0
四	増島 十人手	121.5	6	0	8	4	0	2



写眞說明
右、優勝旗授與式 右宮澤村長、中池田繁雄東前山分館長（後向）
左大庭同副館長 左、網引の手塚分館



村のみなさん

一家そろつてのダンランは家庭生活を明るくし、子供を正しく導くもとです。そのためには毎日僅かな時間でも家中そろつて話し合い、子供の意見も尊重することが大切です

カマド改善の記

カマド改善のことは今さら私が申しあけるまでもありませんが、私は永い間、昔ながらのエロリで毎日食事や湯茶をしますがハキモノをはきながらできます。

年七月中旬頃思い切つて、エロリをとり、カマドをこしらいました。

立つていてたくように作り二間の煙突を立てました。

練瓦は少し使つて、土とくず瓦を使いました。

一開は一見にしかず、山家の處ですが、おついでの折は御出掛ごらん下さい。

（野倉 倉根義雄61才）

火の用心はよくできます。

元のエロリはこわさず、尚深くほり、廻りに板を張り、足の長いテーブルを入れ、フミコミ腰をすえて、食事や湯茶をしますがハキモノをはきながらできます。

私の家のことごとく松に竹をツイだようなしくみにしたのですが何にかと樂で便利です

村の皆さんにもできうることならカマドの改良をおすゝめいたします。

の處ですが、おついでの折は御出掛ごらん下さい。

公民館運動には定期講座が必要

…大野主事の話…

去る八月二十九日、別所公民館で、西塩田、別所、中塩田、東塩田の四ケ村公民館主事、部長會議の議件を簡單に書く

會議は

一、大野教育事務所主事の話

二、各公民館の事業大要と今後の計畫について研究

大野主事の話

（要点のみを拔すいする）

○公民館の設置狀況

長野縣 九二%（全國八位）

小縣郡では鹽尻村のみ未設

全國では福島一〇〇% 新潟九八% 佐賀九七%

○公民館運動の主眼は定期講座にもつて行くべきであるその指導者は村内の有識者をお願いするようにし、又その指導者と指導者の連絡をよくとつて貰うことが必要である。

◎評價方法

(1)必要な調査が行われているか。

(2)目標は適切に設定されていたか。

(3)對象を的確にハアクしているか。

(4)講座の運營は民主的、自律的に運營されたか

(5)講座は最も有効に効果的に編成されたか。

(6)講座の内容は適切であつたか。

(7)對象の個人差とか性別が考慮されたか。

(8)學習指導は適切な計畫にもとずいて行われたか。

(9)内容は自發的活動に元すいているか

(10)學習のためのカンキョウに適切な考慮が拂われているか。又それによつての展示資料の作製更新をすること。

(11)學習の評價とその利用が適切になされているか。

◇……◇

一年一度は活動の研究、評價したい、（反省ということ）

なお、運營審議委員の研究會も年事計畫の中に入れておきたい。

◇……◇

◎生産公民館的な活動にするためには觀念的になりすぎてはいけない。生産教育を確定したい。（右については文部省でも豫算をとつてある）

◇……◇

◎講座設定の方策、方針

公民館の講座は青少年學級婦人學級に主点をおく

講座は散發的、無体系に開くべきではない、村の實態にあい、鄕土民の幸福な生活の建設に目標がある以上各部で企畫された講座は全館的な立場で体系的に綜合し調整する。

◇……◇

◎講座設定の批判

(1)全村民に教育を平等にする施設は充分であるか

(2)勤勞青年に對する教育は適當に行われているか

(3)各種團体は鄕土の實態に基すいた鄕土改善方策をとり上けているか

(4)村民のための政治教育のため何らかの對策がとられているか

(5)土地の封建的な慣習に批判的な教育がとられているか

(6)村民の道義昂揚のための方法がとられているか

(7)余暇生活の實態にもとずいたレクレーションはあるか

(8)村民の家庭生活の缺陷はどうか

(9)村の衞生環境改善のためどんな方法がとられるべきか

(10)どのような施設があつたら一層建全な娯樂や運動が行われるようになるか

◇——◇

◎世論、實態調査

調だおれになつてはならない、結果の處理は早くする調査については中間報告と最終の結果を早くする

又それによつての展示資料の作製更新をすること。

◎緒び

公民運動が圓くゆくか否かは連絡のいかんによるといつてもいい。

從い連絡と横の連絡、これは特に執行部に必要なことである。

◇……◇

二、各公民館事業の大要（略す）以上簡單な要点のみ

分館への助成費決る

九月十七日の審議會の席上各分館への助成交付金が交付された。

總數四萬圓

十人 四、五八三圓

東前山 五、九九〇

西前山 五、四二一

手塚 八、三三二

新町 五、八四二

山田 四、九〇四

野倉 四、九二八

增島 未定

交付金の算出方法

均等割 戸數割

◇今後の文化部の事業豫定

◎定期講座

鄕土の歷史

仝地質學

青婦人層 各二日宛

◎文化祭

保養をかねた演藝

小學校生徒の寫生の展示會

◎冬季講座

四ケ村中學、PTA、公民館、塩田分校、主催

長期に亘る講座の計畫

◎圖書の購入

新刊圖書を購入するが緖々御利用下さい

みなさん

体育祭（村民運動會）につづいて農業祭（農産品評會）があります。もう準備は出來ましたでしようか。

みんなそろつて出品しましよう。そして將來の農業への目を開きましよう。

祝祭日には

國旗

を立てましよう

昭和26年10月1日現在 本村世帶及人口

部落名	世帶數	人口（男）	人口（女）	計
上村	39戸	93人	96人	189人
下村	31	79	83	162
第一	50	145	150	295
第二	19	54	54	108
第三	22	63	69	132
第四	38	98	97	195
宮原	30	82	74	156
中原	26	85	77	162
惣門場	31	73	87	160
馬場口	17	47	44	91
樋ノ口	48	126	147	273
金井	19	51	66	117
紺屋村	38	90	100	190
上久保	26	71	58	129
下久保	28	78	80	158
上堰口	22	60	66	126
中堰口	25	55	62	117
下堰口	17	42	54	96
王子組	17	43	55	98
中組	21	57	63	120
町組	23	69	89	158
檢見組	61	139	166	305
東組	26	66	84	150
北組	30	63	88	151
上手組	27	62	57	119
穴平	14	42	48	90
北村	31	79	79	158
南	30	79	87	166
新田	8	21	29	50
計	814	2.112	2.309	4.421

（以上役場より）

上表の通りの本村の世帶と人口である。昨年十月一日の國勢調査時にくらべると

戸數では十戸減（昨年八二四戸）。人口では二十四人減（二四二五人）

尙男は二十二人減（二一三四人）

女子は十八人增（二二九一人）

となつている。

戸數の減は主に戰時中の疎開者が歸つたためや敎職に異動が起きて本村に居住した先生が移つたため

尙こゝで女子の增加と男子の減少は僅かであるが面白いことである。

昨年は女子が男子よりも百五十八人多く。本年は百九十七人多い

男子の少いのは女子にくらべて他出が多いからと思われる。（公報部）

水田二毛作化推進のために
裏作物の種類と
——水稻作について——

本村において水田二毛作を成績の概要を記して參考にいたします。

一、試驗設計は

稻刈直後に全面耕起を行い碎土して麥類及苴料の作物は十月二十五日に播種し玉葱、甘藷菜種は十一月五日に定植し又馬鈴薯は三月二五日に播種し、栽培管理は試驗場の耕種概要に準じた。

用いた作物は大麥は信濃一號小麥は伊賀筑後オレゴン馬鈴薯男爵玉葱イエローダンバース、甘藍サクセッション菜種農林七號、豌豆アラスカ豌豆、綠肥ヘアリベッチで肥料は推肥三〇貫、石灰二〇貫及燐酸、加里、加成分で各一貫及窒素は苴料作物は全然與えず其のほかは成分三貫匁を施した。

二、裏作物の收量は

作物種類	主産物種類	數量	價格	副産物種類	數量	價格	價格計	同百分比
大麥	子實	四石八三	一三、四四一	麥稈	四〇貫三	三〇圓	一四、一四八	一〇〇
小麥	全	三、二九	一三、四四一	全	三、二九	六八	一三、四七九	九五
馬鈴薯	イモ	五七、二	一三、四八八	葉	四八、九	六三	三、八七七	二七
玉葱	玉葱	八、三七	一三、四八八	葉	三六、七	二四	一〇、九二	七三
豌豆	子實	一、五	一、三七〇	基サヤ	九、五	九、九七	一、九七〇	一四
菜種	全	一、四	一、四〇二	全	一、四	一、七〇二	一、七〇二	一二
綠肥	莖葉	一、五	一、三二				一、三二	一〇

三、麥作の水稻はどうか

裏作物名	主産物（反當）玄米容量	價格	副産物（反當）藁量	價格	反當價格計	同百分比
大麥	二、八三	一四、七三	三五、一	九六	一五、七〇	一〇五
小麥	二、七三	一四、六六	三八、一	九七	一五、七六	一〇四
馬鈴薯	三、〇四	一六、一〇	一五六、八	一、〇八	一七、一八	一一六
玉葱	三、四九	一六、三四	三六、六	一、三五	一八、〇九	一二〇
甘藍	三、二八	一六、四九	二九、二	一、一二	一七、六一	一一四
菜種	三、三三	一七、二一	三〇、〇	一、二〇	一八、二一	一二六
豌豆	二、九三	一五、一四	一四、一	一、〇八	一六、二二	一〇九
綠肥	二、九五	一五、五四	一四、三	一、〇三	一六、五八	一一〇
休閑	二、六五	一四、〇三	一三、二	九七	一五、〇〇	一〇〇

刈出し根部だけを殘して反當り七二株の密度で栽培したの石灰二〇貫のみ施し基肥料で七月一日に農林十七號を反當であるが基肥料栽培のため一般に生育は惡かつた。

このように休閑した場合には裏作した跡地にくらべて常にその收量は劣つております

四、經濟的效果はどうか

表作の裏作の合計は

休閑	一四、九九	一〇〇	
大麥	二九、八五	二〇〇	
小麥	二九、〇五	一九五	
馬鈴薯	三五、四〇	二三五	
玉葱	四三、三五	二九四	
甘藍	三五、〇六	二三五	
菜種	三六、八四	二四六	
豌豆	三六、二八	二四一	
綠肥	三二、六三	二一三	

いづれも裏作をする事によつて倍近く、若しくは以上の成績になつております。

以上の成績によつて農業經營改善の上から經濟効果のあるものを更に裏作をする事によつて地力を維持増進できる作物を取入れて行く事が必要になつてくると思います。

二毛作田決して水稻の收量が減ずるのではありません

この成績は實際問題によりますと、馬鈴薯や綠肥等は全部莖や葉を水田に入れますから肥料を與えて栽培する場合は充分考えて施していく事が必要です。

水田裏作大いに取入れましよう。（東川普及員）

…強制を希望……
兩檢査に分れる本年の農産物檢査

西島行雄

農産物の檢査についてその あらましを說明いたします。

一、なぜ檢査が必要か！

農産物の品質の差は天候、その他の自然的條件によつて非常に異つている。

このため、商品としての價値はそれぞれ異つていないと大量の取引は不可能になる場合が出來る。

それで客觀的に生産品の格付—商品の價値—と量、その他の保證、必要な條件をつけて、取引の單純迅速化と公正を目的ということがいえる。

二、檢査の性格

前に行つた政府買入の檢査と異つていわゆる自由市場で取引するための商品價値をきめるものである。

三、檢査の對象となるもの

もみ、玄米、精米、大小裸麥、精大裸麥、小麥粉、大豆、えんどう、とうもろこし、いんげん、綠豆、なたね、甘藷、馬鈴薯、甘藷、生切干

四、檢査の方式

◎強制檢査　日本全國で、共通する理由があるもの、米、麥

◎希望檢査　地方の特殊事情を考えて檢査するもので強制出來ないもの、米麥以外のもの

（尙縣などで強制檢査を必要とした方が縣民の利益になる、長野縣では大豆、とうもろこしが强制檢査制になつている）

◎罰則　强制檢査を受けるべきものを受けなかつたり不正な檢査をした時、規定による處分を拒むと三萬圓以下の罰金制がある。

五、手數料

政府買入のための檢査は不要、その外の場合は政令で きめた手數料を收入印紙で納める。

▽…本年産米供出は！…△

◎包裝

俵……なわ……三分五厘を使用

……九百匁內外

一貫百匁以上は不可

叺……パセ……直徑一尺一寸一ケ重量百匁

農家メモ

稻の刈取適期は

稻の黃熟期といわれる時で、穗首が黃ばんで、穗軸が三分の一位黃變した時で、完全粒が全部黃色に變つた時で、こうなつたらなるべく早く刈取る方がよい、穗首の近くに不完全粒が少し位綠色のものがあつてもさしつかえありません。

○麥作に堆肥の增施と、播種が增收のための重大要素でありますので必ず實施しましよう。

○小麥の條斑病が所々に見受けられるようになりました。これには小麥の連作しない事必ず新俵たること

◎水稻粒玄米の規格

番號	整粒	屑米	未熟粒	死米	異種粒	水分	計
1	410以上	95	2	1	3	15%以下	20俵
2	405	90	14.0	0	40		
3	400	80	14.5	0.2	60		
4	380	60	15.0	0.5	12.0		

◎最近の狀報は二十六年產から代替え（雜穀）が認められないようです。

尙統制を解除される麥は、後も一定價格を保證して無制限に政府が買入れるそうです

桑園に綠肥を作ろう

桑園の自給肥料として桑園間作綠肥は最も大切な肥料であつて、その効果は桑園の自給肥料のうちで最も大切な肥料です。綠肥を上手に使うと窒素質肥料として金肥に劣らぬ効果を示し、土壤の狀態即ち理學的の性狀を改良するという点においては金肥に望めない特徵をもつているのであるが桑園の間作綠肥はあまり栽培されていない現狀なのでこゝに栽培されることをおすゝめしたい。そこで冬作綠肥について特に大切な点について記してみます。

冬作綠肥は風雪の厳しい季節に栽培されるので寒さにつよい、よい種子を適期にまくのがコツです。

長野縣の氣候、土地に適するものとして、寒さにつよく收量の多い優良な品種は上田豌豆とヘヤリーベッチがよく雪の早い地方は九月下旬、雪のおそい地方は十月上旬にまくのがよい。

次に越冬の管理として

一、越冬の準備として十月下旬までに蒔畦の除草を行うこと。

二、除草後蒔畦の兩側から土をうすくけづつて五、六寸の高さに土寄せを行う。

三、雪の降る前に徒長するのを押え雪どけ後の凍み拔けと乾燥を防ぐために麥踏と同じ方法で輕く踏みつけを行うこと。

四、踏付け後肥料として草木灰を反當五貫匁位撒布する

五、綠肥作物は特に酸性土壤を嫌うから冬期間に石灰を反當十貫匁位施すことが桑園であるが、この外寒い北風などを防ぐために畦に笹を立てるなども大切なことである。

小山

新刊図書紹介
—折角御利用下さい—

◎文學の部（一）

宮本武藏（十二卷）。金瓶梅。

青春は美しい。女の部屋。武藏

古島一雄清談。混沌堂雜記。

共産主義的人間。土壤肥料相談。新英雄待望論。賀川豐彥傳。經濟原論。考古學概說。

和服裁縫。服飾手藝。

◎他に縣立圖書館よりの借用圖書も澤山ありますから御利用下さい。

村のみなさん

皆さん村をよりよくするには進んで意見をのべる事が大切です。それには『村民のつどい』などが手輕でよい方法です。

農業協同組合が皆さんのために有利な仕事を圓滑に行うには、資金が必要です。講和を記念して、秋蠶の代金や農作物の賣上を農業資金として蓄えましよう。

◎レコード

○さすらい人
○流浪の民
○ハンガリー狂詩曲第二番
○ケゴイネルワイゼン
○旅愁
○瀧邊の歌
○アルプスの牧場
○ジングルーベル
○黒田節
○伊那節

◎その他の部（二）

野口英世。野口雨情。野菜平、平房雄）細川ガラシヤ夫人。新淀吉。井上友一郎集。鐘形平次。半七捕物帖。風雲一代男。山彦學校。インテリゲンチヤ。冬の紳士。困つた門。一人の生涯。風によく聲。（前後編）加賀騷動。芥川龍之助集。志賀直哉作品集。（一、二）

◎その他の部（一）

人間教育。共產主義と人間尊重。左の面々。社會科學辭典家庭の手帖演劇歌舞伎。人生に關する五十八章。

◇……◇

あなたのお子さん。國民經濟の成立。蔬菜園藝十二ケ月。學生と語る。稻作逆新說。貴族の退場。スポーツルール集卓球入門。世界の歷史。百遊抄。日本文化の問題。マルクス主義とキリスト敎。渡り鳥最新手紙文。歷史と文學。明治維新。農村青年講座。信濃中部地質圖。全地圖。

◎文學の部（二）

人間論。砂繪呪縛。人間研究狂つた季節。時夜行路。氣マグレバス。大佛次郎集。蓬窓き門。ノンチヤン雲にのる

◎その他の部（二）

古島一雄清談。混沌堂雜記。共產主義的人間。土壤肥料相談。新英雄待望論。賀川豐彥傳。經濟原論。考古學概說。

和服裁縫。服飾手藝。

◎他に縣立圖書館よりの借用圖書も澤山ありますから御利用下さい。

公民館圖書調（昭和26.4.現在）

館別	所藏圖書數	圖書數	一館平均
久久縣訪郡摩摩曇曇級井井內內市計	8	5,767	720
佐佐伊伊筑筑安安高高水水	10	26,190	2.619
市郡南北小諏上下西東南北更埴上下上下六合	19	14.057	739
	12	17,930	1.494
	26	63,217	2.431
	31	54,024	1.742
	13	8.096	622
	28	45.047	1.608
	16	23,116	1.444
	15	7,458	497
	17	33.448	1.967
	12	9·521	793
	13	11.365	874
	14	14.274	1,019
	23	20·774	903
	8	8.583	1.072
	2	1,280	640
336	267	364.142	1.363

我が村の古文書を探る（二）

……寶月先生の古文書調査……

黑坂周平

(3) 眞田昌幸朱印狀

（塩野神社）

戰國末、約三十年間にわたつて、この地方を支配していた武田家が滅亡した後に、この地方は誰の手によつて治められるようになつたかと申しますと、それは申上げるまでもないあの有名な眞田氏であります。眞田氏は御承知のように、今の長村の眞田から出た豪族でありまして、初め武田氏についておりましたが、後いろ〳〵ないきさつを経まして結局豊臣秀吉と結びました。

この眞田家の三代目昌幸という人はなか〳〵器量人でありまして、秀吉の有力な援護の下に、着々と地歩を固め、十年たたぬうちに、小縣一圓は勿論、上州から佐久へかけてかなり廣い地域を勢力の範圍としてしまいました。（この昌幸があの有名な幸村の父であります。）

鹽野神社のこの昌幸朱印狀には

「神領として前山の内七貫文新らしく御寄進する。今後宮の造營を、怠りなくやるように」という意味の事が記されて居ります。宛名に太宮太夫殿へとありますので、この頃から塩野神社を大宮と呼んでいた事がわかります。（太夫というのは神主の呼び名です）。

▽……△

年號は天正十五年とありまして、前山寺の武田氏朱印狀より七年ばかり後のものです昌幸の神社佛閣に出した朱印狀は、今の所約十通前後發見されておりますが、これはその中でも体裁の整のつた立派なものであります。この地方では、下之郷の生島足島神社と、上田の大星神社にも奉納されております。

(4) 眞田信之朱印狀

（中禪寺）

信之は昌幸の子でありまして、幸村の兄に當ります。昌幸と、幸村（本當の名前は信繁）が豊臣家に味方し敗れて高野山に追われましたので、代つてこの上田地方の領主となりました。（この人は德川家の味方でしたから、特に眞田の家を繼ぐことが許されたわけなのです。）この信之は約二十年間上田城主としておりまして元和八年（今から三百三十年前）松代へ移りました中禪寺にある朱印狀は、この信之が上田城主になつてから十年目の慶長十五年のものであろうと言われております。（年號はありませぬが戌とありますので、字体その他からそう推定されるわけです）内容には次のことが書いてあります。

「手塚之内において一貫五百文の所、酉の納より寺領として寄進せしむる者也。仍て件の如し。戌正月十一日。木村土佐守之を奉ず。」つまり手塚にある千五百坪位の所を去年の年貢から初めて、これから後々まで寄附する」といつた意味のものです。木村土佐守という眞田の重臣が主君に代つて出したものであります大体この頃の武將の出した朱印狀は、領主が代つても社領寺領には手をつけぬから安心して忠誠を盡すように、という意味が含まれておりまして一名安堵狀とも申します。こうしたものが出されるのは必らずしも武將の敬神の念からばかりではなく、そうすることが、政治的に新たな領民を手なづける最もよい方法でもあつたからです。

前號に記した所の鹽野神社にある永錄の信玄朱印狀、それから十二年ばかりたつてから前山寺の武田勝頼の朱印狀それから七年たつて、眞田昌幸の朱印狀、猶二十年ばかりたつてこの信之の朱印狀としこれだけ見ても、この頃の私共郷土の政變の激しさが思いやられるでありませんか。

（以下次號）

（附記、前號にも御紹介を戴きましたが、目下新らしい小縣郡誌の編纂が進行中であります。その仕事の一端を仰付かりまして、資料を集めるため郡内あちらこちらをとび歩いております。何か耳よりの事がありましたらお聞かせ下さい。東川先生の方へお話し下さつても結構です。黑坂）

◎お詫　先月號に掲載しました寫眞の説明を落しましたことをお詫いたします。

上、調査しておられる寶月先生（中央）と左側黑坂副館長

下、武田信玄朱印狀

…公報部…

新しい相續法（二）

相續税について

死亡、失踪などにより相續が開始した場合にはそれ〴〵次のような手續が必要です。

1、相續税の申告について

イ、申告しなくてはならない人

被相續人（死亡又は失踪をした人）から受ける相續財産と昨年一月一日以降この相續が開始する迄にうけた受贈財産との合計額（受贈財産の受けた年ごとに年三萬圓の控除をします）が十五万圓を超過するもの

ロ、申告の種類と期限

1、概算申告、イに該當する者は死亡を知つた日から四ケ月以内にこの申告をしなければならない

2、確定申告、イに該當するものと、しない相續人でも相續開始後その年の十二月末月迄の間に受けた受贈財産を加えると、イに該當することになるものはその年の翌年二月一日から二月末日迄にこの申告しなくてはならない。

ハ、各種控除

○基礎控除　相續人ごとに十五萬圓

○少額控除　相續人ごとに三萬圓

○未成年者控除　相續人が十八才になる迄の年數に二万圓を乘じた額

○配偶者控除　配偶者の場合は財産價額の十分の五

以上は相續人の受ける相續財産價額から除かれます。

手塚新堰史料

東川多壽男

新堰は産川の三輪山傳説をもつ、鞍淵の下より分水して手塚八幡神社前に至る堰であつたが、昭和十九年手塚山田にて、八幡社前より金井を通過し、山田に至る水路を新設したので、灌漑面積の廣い堰となつたのである。

新堰という名稱は、古く開さくされた手塚の一ノ堰二ノ堰三ノ堰に對して、新しく設けられた堰という意味であることは、種々の文書の上からみても、想像されるのである

さて新堰は幾年前に開さくされたかということは、まだ年號の入つた文書が發見されないので、不明であるが、手塚區に保存されている文書によれば、江戸時代の初期ではないかと想像される。

その文書によると手塚の龍坂六貫九百八十五文の土地は少しの旱魃でも、被害が甚しかつたので、手塚村の市兵衛源兵衛、勘左衛門、專助、藤七、興五左衛門という人達が代表者となつて、時の御奉行様へ願出し、手塚村中にて人夫を出して開さくした事が明かである。其の水路には岩盤があり通水するまでに、非常に苦心した事が偲ばれる。

◎龍坂新堰奉願口上書

一、龍坂　田貫

六貫九百八五文　手塚村

右之場所、天水掛にて、年々旱損仕り、迷惑に存じ奉り、是より今年新堰見立、産川水を渡し此の上旱損不仕候様、願奉り則ち村中にて、三四五人の人夫足を以つて堰道斗の普請仕り拙者共願の通に水渡り申候得共、堰筋之内御費地其上岩二十間余又は十五六間七八間岩六ケ所、其の外谷大石多く御座候に付堰道迄の普請にて、末々迄用意には成罷り申さず候に付、別紙書立の通り、被爲仰付下され候はば永々水渡旱損仕らず候様に、御慈悲を以つて、丈夫普請仕り度、願奉候　以上

四月十一日

市兵衛、源兵衛、專助、勘左衛門、藤七、興五左衛門

御奉行様

マーカス島氣象觀測所

中央氣象台技官　竹下文昌

中央氣象台はアメリカ軍の指令により、今後マーカス島に氣衆觀測所並にラヂオ、ビーコン發信所を建設したが自分は偶々建設隊員として半年間この島へ派遣されたので島の印衆やら觀測所の施設やらを一寸御紹會しよう。

△……▽

マーカス島と云つても一寸御判りになるまいが終戰まで日本の領土だつた南鳥島の事であると云えば頷かれるであろう。マーカス島は日本を東南へはるか去る二千粁（舟で五晝夜）北緯二四度一八分、東経一五三度五八分、大凡東京ウエーク島間の中間に位する中部太平洋の一孤島である。周圍は約六粁、海拔僅に五米と云う餞餅の様な珊瑚礁で一たび台風でも襲來しようなら大波が島を洗おうと云う將に絶海の孤島である。

亞熱帯性氣候のため一年中内地の六、七、八月頃の陽氣であるが、四面海に圍まれているので、微風常にそよぎ濕度も低く實に快適な氣候である雨は誠に少く一ケ月の雨量を總計しても、内地の一日の雨量に及ばない、夏至の頃になると午前二時半と云えばもう東天が白み始め、四時頃には大陽がカン〳〵照りつける様になるのでとても寢てなんかいられたものではない。内地では余り歡迎されないサンマータイムも此處では大いに有効どころかダブル、サンマー、タイムにでもしないと間に合わない。

△……▽

島は椰子こそなけれ（往年の軍の濫伐で絶えてしまつた）パイヤ、ゴム樹の一種その他の熱帯植物で一面に覆われ、綠の島と云うにふさわしい、ギラギラ照りつける南國の太陽、紺青の空に浮んだ白い雲目にしみる島の綠紺碧の太平洋、白砂糖を撒いた様な白濱將に强烈なタツチでキヤンバスに繪具でもたたきつけたい様な風景である。夜ともなれば北斗七星、北に低く傾き、片や南十字星、南の水平線にまたゝき、一きはさえわたる月光、太平洋の金波、銀波を照らし、そよ吹く潮風に頰をなぶらせ乍ら、遙かに故國を忍ぶなどは將に値千金の一刻とも云う可きか、内地では一寸味わえ無い心地である。

△……△

之と云つた娯樂も無い我々にとつて、魚釣りの面白さは又格別である。何しろ人類に等余り接した事の無いこの邊の魚どもだから、糸さへほうり込めば面白い様に釣れ、毎日の我々の食膳を賑わして呉れる。殊に内地から補給船が入港した時は、その船で豪快なまぐろ獲りを演ずる。六尺もある様なのがどんどん釣れるのだからその晩の食事は實に豪華版だ。

△……▽

血のしたたる様ないきのいゝ刺身が一人當り大皿に山盛り一杯、今後何年分をこの一晩で食べて了う。この他、内地の漁船が時折訪れて魚を味やけに置いて行つて呉れる事もあり。又アメリカのユナイテツド・エア・ヲインズその他の航空會社の飛行機が時々慰問品を投下して我々の旅情を慰めて呉れる。

△……▽

さて島の概觀はそれ位にして次に觀測所の施設や業務に付て一寸述べて見よう。周圍僅に一里半のこのチツポケな無人島に一億に近い匠費が投ぜられたのだから、施設の尨大な事もさる事乍ら、この島の持つ意義が如何に重要であるかは想像に難く無いであらう

△……▽

此處では海洋、地上、高層、各氣象觀測とラヂオ・ビーコン（航空機誘導電波發射）及マーカス飛行場の保守等の仕事を行つている。觀測所は三本の大アンテナのそびゆる岡の上にあり、鐵筋コンクリート三階建の堂々たる建物で、この中に種々の觀測施設やビーコン、無線施設等が設置してある。殊にラヂオ・ビーコンの施設は尨大なもので、强力な電波を四六時中發射して東京、ウエーク島間を航行する飛行機を誘導している。又高層氣象觀測ではラヂオ・ゾンデ・レーウイン等と云う器械を使つて一万米、二万米上空の亞成層圏の氣象狀態を觀測している。之等海洋、地上高層の觀測結果は强力なオール・ウエイヴ送受信機に依つて刻々中央氣象台へ通報されている。

△……▽

この他發電所では四十五キロの發電機三台を設置して晝夜ブツ通しで運轉し島内全部に電氣を供給している。又蒸溜裝置に依り石炭を一日に何十俵となく焚いて海水より眞水をどんどん取り飲料、炊事、風呂等の用に供している。宿舍はクリーム色、赤い屋根のスマートな建物で周圍に廣いヴエランダがつき、中の設備は全部洋式で誠によき住み心地である。中には居宅の他に娯樂室、醫務室等があり、娯樂室には電蓄、ラヂオ、ピンポン、麻雀、碁將棋等一切の設備がととのつていて、夜になると皆この部屋に集つてラヂオに内地を忍ぶ者、ペートーヴエンの第五に靜かに耳を傾ける者、麻雀に興ずる者夫々南國の夜の一時を樂しく過すのである。この他倉庫、器械室、レーウイン室等があり、トラツク二台、トラクター一台も備えて島内の運搬連絡用に供している。總ての点に於てこんな島には一寸もつたい無い様な施設である。

▽……△

この島の勤務者は中央氣象台から選拔されたその道のエキスパートで、全部二十代三十代の若い技術者で六ケ月で後任者と交替する。氣候はよし食糧は充分娯樂施設も申分なく備つてはいるが、何と云つても若い盛りの者が、映畫一つ見ず異性の顔も見ず、男ばかりの六ケ月の離島暮しは長い。始めの一、二ケ月はよいが、終りの頃になると内地戀しで、ノスタルヂヤアにおそわれる。だから三ケ月に一度補給船の來るのが一日千秋の思いである。補給船のもたらした戀しい内地の肉親、妻戀人からの眞心こもつた手紙や慰問品を手にした時の喜び様と云つたら往年の慰問袋を貰つた兵隊もかくやと思わせる様な光景を展開する。

△……▽

所員三十名の若人達は日本人進出の最南端として、又日本氣象界の代表としての意氣とプライドを持しつつ、南方航空圏の航空燈台及台風に對する触角としての重要な役割を果している。其處には台風も襲來しよう、大波も島を洗おう、然し彼等は恐れない。彼等の果す役割が幾らかでも人類社會に貢献する事に若人らしい感激と誇りを持ち乍らこの絶海孤島で默々と彼等の職分を遂行している。（終）

クセモノに荒された大豆畑

西前山中原及び高原地籍の大豆畑は赤ザニにおそわれ見るかけもない惨状を呈した、まゝ細々實りの秋を迎えたが去る八月二十九日分舘産業部において、東川、齋藤兩技術員の協力を得、被害畑の土壌前作物との関係その他について検討會を催したが結果については後日發表されるはず。

野球大會

初秋の微風稻穗に寄せる。九月一日午前十時より野倉分館組對抗軟式野球大會を中學校庭に於て行う。殘暑の中に熱戰を繰りひろぐ。特に中學チーム對北村チームの一戰は延長實に十四回の大接戰を展開双者良く敢闘遂に引分けとする。諸兄敢闘盛大裡に午後六時無事終幕となる。

一等　穴平チーム　三勝
二等　中學チーム　一勝一敗
一分
二等　北村チーム　一勝一敗
一分
三等　南村チーム　三敗

山田青年會旅行を行う

紅葉しはじめた九月二十二日、山田青年會は年一回である旅行を行い、妙義山へ登つた。幸に天氣もよく男女二十名程が、スリル滿点である岩をも元氣で登り、はじめて見る風景に皆感歎し、數ケ所をカメラにおさめ、午後四時頃山下りネオンのかがやく磯邊に行きて一泊し、たのしい旅行を終えた。

野倉秋のお祭り

誰れでも待れる秋のお祭り去る九月二十五日に二十六年度のお祭りが今年もにぎやかに行われました。

空は晴れてとはいかない迄も晴れ晴れした、老若男女の顔が可愛く踊る子等を見守りつつ優しくほゝ笑みのうちにお祭りの一時を心行くまで味つた事でしょう。

やがては、レコードコンサートに耳をかたむけそして明日えの希望に胸をふくらせて水上神社を後にした時はあたりはたそがれがせまる頃でした。

古典豊な獅子舞 塩野神社秋祭に

十月五日、鹽野神社、御靈社の祭禮は久方振りに獅子舞がお目見得した。

先日野倉でお祭の時舞つたものと大同小異という。

續いたササラ踊も押しかけた他村のお客様の目をうばう華麗さだつた。

郷土史關係の黒坂先生初め二、三の先生方が見え熱心に研究されていたが獅子舞に加う時宜に適した黒坂勝氏の解説によつて一だんの光をもつた。

眞綿かけ講習會

十月六日手塚青年團では、下久保公會堂で、婦人會の方々にも呼びかけ合同で眞綿かけの講習會を開く。

長い經驗を持たれる瀧澤敏先生の手ほどきに、朝のぎこちない手さばきもどこえやら積み重ねられる眞綿の高さと共に皆なかなかの上達ぶり。

お互に薪炭、手間などの無駄がはぶけ研究し合えた事を喜び秋の陽が山の端に傾く頃眞白にでき上つた眞綿をかかえ家路にいそぐ姿も何かしら嬉しそうであつた。

家庭メモ

授乳は起きて！危険なお母さんの添乳

育兒をなさるお母さんは、夜間にも授乳、オムツ更換で充分の睡眠もとれませんので寢ながら授乳なさる方が多いではないでしょうか。これ程危險な事はありません。大きな乳房で授乳しながらつい眠つてしまつて、可愛いい赤ちやんを壓死させてしまう事があります。この様に一寸したお母さんの不注意で取り返しのつかない事をしてしまわないよう、疲れて眠い時等特に氣をつけましよう。

わずか十分か十五分位の時間です。起きて正しい姿勢でお乳を上げる習慣をつけましよう。赤ちやんの爲にもよく又、お母さんも授乳後安心して眠る事が出來るでしょう。

（助産婦より）

「小さくない問題」をお出し下された方々へ

今春、皆様にお願いしました標記の問題は、各層、多數の方々に御協力戴きました。

企畫しました私達、心から感謝、お禮を申上げます。

全部で三十餘編、未發表の原稿は時を改め掲載の豫定です。

「小さくない問題」を廣く發表いたしたことにより、落ちたといわれる道義も、必ず上昇の一途に向くことでしよう

―御禮に代えて―公報部―

これには何が必要か？

農家個々の利害が對立しやすいという現實は色々な点で青年の活動を制約する原因になつている自分等の廻りの社會を良くしようという努力といわゆる私生活の向上とが、一致し難い事が同時に青年活動の沈滯を作り出している。それは又戰爭を通じて學び取つた、今皮こそは（だまされないぞ）という自己防衛的境地に依つて裏付けられているようだ。

かつては農村青年が好個の人的資源であつた、最も良い條件は社會の仕組や權力への批判をしなかつた事だ。今六年の吾々の歩みを振返つて見よう。

農家の利害が一致しにくい事や、農民の考え方がそんなに變つてきているという事が青年達を無感動にさせてはいまいか。從つて自分等の廻りの社會を良くしようという努力もそこからは湧いてこない

又青年達の經済力がちがつてくると、考え方がばらばらになつてしまう。馬鹿を見ないように、いとう警戒心も手傳うから積極的な青年の動きというものが失われてしまう

六年の社會の進展は青年のこうした混亂をよそに、今急速度で、次の新しい段階に入ろうとしている。青年の懐疑と混亂に答える事が今日忘れられてはならない大きな問題ではないだろうか。　H生

溫電主催小縣町村野・排球大會出場

九月二十二、三、四日の三日間に亘つて溫電主催の野排球大會が上田市各球場において行われた、

本村の戰跡と選手名は次の通り。

◎野球

第一回戰（第一日）
西塩田4A―0鹽川
第二回戰（第二日）
西塩田4A―3長
第三回戰（第二日）
西鹽田0―4A神川

竹内　七郎　竹内　重之
中澤　仲人　黒坂　邦壽
竹内　吾一　小林　富雄
齋藤　輝雄　佐藤　嘉人
竹内　泉　小林　隆之
佐々木革一　中澤　幸男
小栗　龍男

◎バレー

第一回戰
西鹽田0―2長窪古町

小宮山とよ　竹下みや子
宮澤　末子　山下ふみ子
中井　榮子　竹下　矩子
齋藤とし子　篠崎　滿子
畑中みどり　小宮山とく江
小林　英子　兒玉ふまみ

西塩田少年野球部縣大會に準優勝す

我少年野球部は去る九月二十三日下諏訪町營球場で行われた第一回長野縣少年野球大會に東信代表として出場しました。左に戰跡の大略を述べます。

第一試合　松本（中信代表）

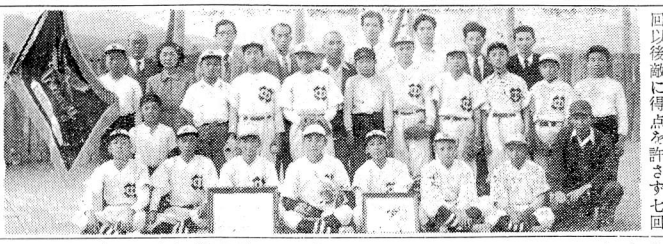
松本清水ケ丘チームは現在まで不敗を跨り戰前優勝候補隨一にうたわれた強敵、試合は我瀧澤投手得意のアウドロ速球で敵を翻弄、四球一、安打一を許したのみ、それに反し我方は全員安打を記録する元氣で松本を一蹴

西0004003―7
松0000000―0

第二試合　對上諏訪

第一試合の餘勢をかつて選手一同元氣一杯の對戰されど敵も諏訪郡に覆をとなえたチーム殊に長身を利して投げ込む投手の剛球と一種獨得の投球ホームに惑され毎回ランナーを送るも決定打なく一對一で延長戰になり苦戰したが第九回表二壘に岡田を置いて放つた山極の一打は二壘手頭上を拔いた安打となり岡田還つて貴重な一点を得、その裏敵の反撃をおさえて押切る。

此試合も瀧澤投手連投の疲も物かわ三振十三を數える好投に見守る觀衆賞讃の聲を放つ



表打者竹内に始つた總攻撃は一点を得尚一死滿壘一打二点の好機を迎えたが三試合二十三回の疲勞は如何ともし難く遂に下諏訪に名をなさしめ無念の涙をのんで戻りました。

西0000001―1
下2000000A―2A

然し我西塩田チームか最後まで中學生らしいプレーと態度で敢闘した事は賞すべきものと信じております。

此度の出場に際し増島さんより多大な御援助をいただき誠に有難く厚く御禮申上げます

投　瀧澤純
捕　岩附洵
一　岡田一二
二　山極誠次
三　成澤宗幸
遊　箱田信計
左　竹内俊行
中　竹内二郎
右　大澤積
補　宮澤等
仝　竹内一利
仝　石川幸

（寫眞は　少年チーム）

村のみなさん

お休みになる前に必ず火の元をたしかめましよう。取灰の不殆末やコタツなどから火事をおこした例がたくさんあります。

文藝

野茨會

幸吉

キャベツ穫りしあとの下葉の亂れ伏す畑寂しく夕風の立つ

吉野風

夕立の今日もあるらしむらむらと黒雲西に擴がりて來ぬ

たつの

盆踊の太鼓も止みて靜なり夜更けの庭に虫の聲する

あき子

靈柩車見えなくなりし朝の道とうもろこしの葉鳴やまずも

千秋

田の草も取り終りたりしみじみと今宵窓邊に風の音きく

こすもす

くら子

今日あるを知りつつ心かよわせしこすもすの如色あせて泣く

ほろ〳〵と散る花びらを手に受けてえにし何如にと占いて悲し

戸籍のまど

九月分

◎出生の部

十人　廣瀬　敦子　助義
東前山　瀧澤けさ子　幸治郎
手塚　齋藤惠美子　武士
仝　北澤　良政　三郎
仝　吉野　茂子　袈裟人
仝　原田　知幸　晴章
仝　齋藤　史隆　滿隆
仝　小林　博繁　繁松
仝　小林　和夫　繁松

◎死亡の部

手塚　久保田やよい　二九才
仝　齋藤　みね　六八
新町　小林　靜江　一
十人　佐々木はる　七一
山田　竹下　婦じ　四三

◎婚姻の部

（阿野　知子　上田市から
曲尾　重德　新町へ）
（竹内つね子　東前山から
和田　芳正　川邊村へ）
（布施　キノ　上田市から
東川廣太郎　山田へ）
（太田すみ子　松代町から
山極　孝男　新町へ）

今後の納税は

地方税法が一部改正されて本村における村税賦課徴收條例も改正され四月一日から實施されている事は周知の通りです。改正に伴い自十月至十二月迄の諸税納期は左表の通りですから御失念なきよう徴税に御協力下さい

―税務係―

自十月至十二月
國税及地方税納期一覽表

△十月
保險税村民税（第三期）

△十一月
保險税、縣税事業税（後期）
特別所得税（後期）、國税所得税（第二期）

△十二月　保險税、固定資産税（第四期）

編集後記

○毎月毎月誤字やかなづかいの間違いに閉口します極力直すようつとめておりますが。なお紙面や編集上のことでお氣づきの点を御遠慮なく申し出下さい。

御希望に副うよう努力いたしたいと思います。

○村民運動會には終日御苦勞様でした。

續いて農業文化祭、定期講座など行われる豫定です。御協力お願いします。

○講演會に行つてみると、聽いている人が案外少くておどろきます。

先月も審議會委員の方々が定期講座を開いても、大勢の人達に來てもらうようにはどうしたらよいかをねつておられた。

外の仕事の都合もありましようが自分を向上させるためできるだけ出席しようではありませんか。

○今月は村民運動會をしたゝめ發行がおくれましたことをお詫いたします。

○他出者のみなさん、住所がお變りになる時は公報部へ一報をおねがいします。

○先頃行われた信毎の新聞コンクールのことについていろいろ御質問を頂きましたが本紙は參加いたしておりません

○先月號の本欄第四項中二行目下から二字目の下の次の語が抜けました故御追加ねがいます。

「四ケ村主事部長會議の折」

（1）　第55號　（昭和24年7月27日 第三種郵便物認可）　西塩田公報　毎月一回5日發行　（1部5円）　昭和26年11月5日

西塩田公報
第55號
發行所　長野縣小縣郡西塩田村　西塩田村公民館
發行人　宮澤米喜
編集人　兒玉利之
長野縣上田市横町
印刷所　博榮社印刷所

百姓の凱歌 文化の殿堂 産業文化祭

＝來る十一月十、十一日＝

本年度本館事業豫定中にある産業、厚生、文化各部主体による産業文化祭は標記の通り、十一月十、十一日の兩日行われることになつた。

從來のような單なる農産物品評會の域を數歩進歩させたこの産業文化祭は他所に見られぬ文化の西鹽田村をあらわすことゝ思う御期待を乞うと共に、御協力をお願いします。

日程
展覽會
十日　午前八時より午後四時まで
十一日　午前八時より午後二時まで
講評、入賞者賞品授與式
十一日　午後二時より
學校第二講堂
會場　別記

◎……◎

計畫

一、農産物品評會

會場　中學校々舍
期日　十、十一日
出品される方は必ず九日午前中に出せるよう御用意下さい。

出品規定

穀菽類
玄米、籾、大小豆、ササゲ
大小麥、その他　各二合

果樹類
リンゴ、梨、柿　各五ケ
クリ、クルミ　各十ケ

果菜類
南瓜　一ケ

葉菜類
白菜　二株
甘藍　一株
野澤菜、小松菜、稻扱菜、体菜、葱、ホーレン草　各十株

根菜類
人參、牛蒡
地大根、玉葱、馬鈴薯　五個
長大根　三本
長芋、平芋　二本
里芋、甘藷　一株
落花生　三株

参考品（返却）
草靴、草履、叺　一点
機械繩、手ない繩　三〇ヒロ
種苗、種子　五勺
果樹苗　三本
桑苗　五本
花卉類、特殊換金作物

(1)出品物は特殊な品物を除き全部主催者に寄附するものとする。
(2)出品物は一点につき一品宛全員に賞品又は記念品を贈呈する。
(3)審査の結果優秀なるものに賞狀を授與する。

二、小中學校生徒作品展

小中學校生徒の作品一般を展示する。
會場　一と同じ
期日　十、十一日

三、映畫會

期日　十、十一日
會場　第一講堂
十日午後一時より
十一日午前十時より
ナトコ映畫

四、碁將棊大會

碁、將棋の腕に自慢の方はどしどし御出で下さい
會場　學校第二講堂
期日　十日午前十時より
抽籤で相手を決め入賞者には賞品をおくります。

五、レントゲン檢査

日赤より出張、無料で行います。
會場　紺屋村公會堂
期日　未定

六、健康相談所

保健一般についての御相談に應じます。
會場　役場階上
期日　未定
上田保健所から出張

七、衛生展覽會

病菌の入り方、豫防法、そのほか病氣一般についてわかりやすく説明いたします。
會場　中學校
期日　十、十一日

八、防犯展覽會

防犯一般について駐在所（警察署）に協力していただいて行う。
場所　中學校
期日　十、十一日

九、電話展

日本の通信網はどんな風になつているか。手紙は幾日かかつてつくか。大切な手紙、小包の送り方。電話はどんなふうに通じるか。などをわかりやすく繪、實物によつて御説明いたします。
場所　中學校
期日　十日、十一日

十、書道、繪畫、生花、織物、展覽會

標記の作品の展覽會。みなさんの御出品をおねがいします。この出品に規定はありません。
場所　中學校
期日　十、十一日

秋季盛花大會開く

會員七五名中、七〇杯程が第二講堂所せましとかざられ紅葉の自然景、菊の花の活花どれもこれも日頃のけいこにいつそうの磨をくわえたお花は優雅な華麗さをそえた、色とりどりの和裝にごして……山越先生から一杯一杯ていねいな批評があり其の時とくに田舍は自然景に惠まれてしあわせであるということを強くいわれた時なぜかしらしみじみとした幸福感を味わう……其の後免狀の披露を行い、續いて例年にならい記念寫眞をうつした。茶話會にうつり、高齢な山越先生からいろ〳〵とユーモアたつぷりなお話をそして又女性としておこなうべき道を、お花の道等さとされたときは、一入深く考えさせられた。始終なごやかな大會が終つた頃秋の陽はもう西にかたむきかけていた。

（公報部、瀧澤）

中禪寺藥師堂について

この度文部省の格別な取計らいによつて近く復元改修の工事を行うことになつた中禪寺藥師堂は堂内に安置する藥師如來像と共に地方屈指の重要文化財である事はすでに世間周知の通りである。像は大正三年、堂は昭和十一年にそれぞれ國寶に指定されたのであるがかつてはこの堂も子供達の遊び場になつていた事があつたという程に時代思潮の然らしむるところとはいゝながら村人の関心もあまり深くはなかつたものと見えて今日我々の眼に映ずる堂宇の姿はすでに腐朽荒廢に等しく重要文化財ともあろうものがあまりにもいたましい有様を甚だ遺憾に思つていたのである。

藥師堂の創建に關する沿革は詳かでないが建物は桁行三間梁間三間の單層で屋根は現在棟を瓦葺にしてあるが往古は寶形造茅葺であるという、大面取りの方柱、舟肘木の制内部佛壇腰板のくり形、[illegible]（僅に殘る格狹間）等いづれも藤原時代未期の特色を充分現していることはすでに識者の烙印済である。

この堂と同じ時代のものに下伊那郡大鹿村の福德庵本堂がありこれは記録によつて平治二年の建立という、今から丁度七九〇年前のものであつて中禪寺藥師堂とこの福德庵本堂とは長野縣下における最も古い建造物である。本縣は奈良、京都の二縣を除いては全國的にも珍らしい多くの宗教上重要な文化財を所藏しているといわれるが其の中でも建築物においては時代の古いことは有名な平泉の中尊寺金色堂など、共に前記二堂は滋賀縣以東に僅か七棟しかないといわれる藤原時代の遺構である。

抑往時これ等の堂塔を建立した由因の主なるものは勿論信仰の對衆としてのものであるがこれ等を含めたいわゆる國寶的な建造物、彫刻、其の他美術品等は實に重要文化財として今日我が國が世界に誇り得る最大のものであり古色ゆかしいこの傳統あつてこそ新しい文化國家の建設も期して待つべきものがあると思われるのである。

かくも貴重な文化財が本村に建てられてあつた事は其の後鎌倉北條氏の直系がこの地に居を構えて全信州に號令を下しておつた事など、比べて考えれば想半ばにすぎるものがあるであろう。八〇〇年の歴史をもつたこの堂が如何に荒れ朽ちているとは云え現實にこゝに遺されていたことは唯に郷土の誇りのみに止らず文化日本再建の途上にある國家の爲めにも誠に喜ばしい次第であり今日迄傳え遺してくれた我等の先輩に對して衷心感謝の念を捧ぐるものである幸いこの度修復の工を起こされ往古の姿に接する事の出來るようになつたのは極めて意義深いものである。經済上から考えるならば種々異論もあることは當然の事ながらあらゆる困難に堪えて是非とも立派に完成させたいものであるそして正しい姿のものを後代に傳える事の出來るように努めることが現代の我々の責務でもあると思う。何れ工事に關する具体的な計畫が出來れば責任者から發表されるであろうが我々は各其の立場において出來得る限りの協力を惜まぬよう念願するものである

尚參考までに先に國寶に指定されたこの地方にある建物を拾つてみると次の如くで縣下にも優れたものが多い。

藤原時代
中禪寺藥師堂
約七九〇年前　西塩田村

鎌倉時代
1　釋尊寺觀音堂宮殿
六九二年前　北佐久郡川邊村
2、大法寺三重塔婆
六一七年前　浦里村

南北朝時代
1、前山寺三重塔婆
約五八〇年前　西塩田村
2、大法寺觀音堂厨子及須彌壇塔よりややおそい　浦里村

室町時代
1、安樂寺八角四重塔婆
約五〇〇年前　別所村
2、國分寺三重塔婆
約五〇〇年前　神川村
3、法住寺虚空藏堂
四六四年前　東内村
4、智識寺本堂
約四六〇年前　更級郡上山田町
5、駒形神社本殿
右同　北佐久郡中佐都村
6、新海三社神社三重塔
右同　南佐久郡田口村
7、八幡社境内高良社本殿
四六〇年前　北佐久郡南牧村

次に桃山時代のものに松本城などがあり諏訪神社社殿や善光寺本堂などは其の次の江戸時代に建てられたものである。

藥師堂修復委員　柳澤俉記

十月の公民館事業

◎十一日
松平副知事講演會
「講和後の日本」
◎十五日（定期講座）
佐藤知先生
「郷土の地質（概要）」
◎十六日（定期講座）
佐藤知先生
「郷土の地質（本村）」
◎十七日（定期講座）
小岩井たかし先生
「婦人と家庭、生活、教育」
（全部午後七時より役場階上で）
尚定期購座として近日中に行う豫定のものは
○宮尾貞子先生
（縣社會教育委員）
「社會と家庭について」
○渡邊光先生
（上小生活改良普及員）
「台所改善について」
○二十二日、受胎調節の映畫と講演會
◎本館後援事業
東前山分館主催
「獅子舞について」
講師　箱山　先生
（別記）

事故の起きる前に！

○
冬が近ずいてまいりましただん〳〵寒くなると、どうしても暖いこたつをつくります起きている間は氣がつきますが寢てからよく火が出ることがあります。

お休みになる前に必ず火の元をたしかめましう。

なお、今年になつて起きた火災は、子供の火遊びによるものが一番多いです。

子供にたき火などさせないことが一番ですが、マツチなどは子供の手のとゞかぬ所へおくようにして下さい。

○
秋に入つてから非常に澤山の交通事故が起きています、右側通行を守つたり、子供さんの道路で遊ぶことは絶對やめさせて下さい

不注意の一瞬はケガの元、一生不自由な体になつたり、とうとい一命を失うことがあります

（駐在所上川）

村のトピック

◎難創も　ロマンスカーで

十人蓼蘢組合では、夫は妻を（二組）親は子を（四組）子は親を（五組）連れ老壯青年男女總勢四十三名、秋晴の十月五日大型ロマンスカーで組合員慰安視察旅行をなす。

紅葉の和田峠、上下諏訪町、諏訪市内見學、夕方岡谷丸興製糸到着。我等の繭の糸となり行く樣を詳に見學す。

六日、鹽尻峠より淺間溫泉、松本市内見學。サイ川添いに山溝路の絶景に絶叫し、歌の久米路橋を見て一路國道を歸路につく頃は、車内マイクは、のど自慢旅は樂しく歌をのせ人をのせて、夕方無事十人の森へ。

◎十人青年團旅行

待望の旅行シーズンが來た十人青年團は十月十二日午後五時男女十五名程が鹿澤へ向つた。鳥居峠頂上へ昇り、群馬縣へ入つた、長野縣も遂ざかり鹿澤溫泉へ着八時、鹿澤館で一泊。朝起きては「ついて」と題したお話をきくか向うに青く見えるのは田代湖皆湖に足を向けた。

田代湖の風影を胸一ぱい吸いこんだ一同は、同地方の農産物、家屋など興深く見る。

たのしい遠足も、太陽の進行と足のいたみにつれられて家が最終目的地となつた。

その落成式は十四日、記念演藝會は十五日盛大におこなわれた。

◎公會堂落成式と演藝會

長い間かかつた手塚の公會堂が見事できた。

◎獅子舞の話

十月二十一日、東前山分館では、鄕土史を研究されている箱山先生を招き「獅子舞について」當夜のもようについては、後日改めて發表したいと思います。

◎紅葉におどる若人

十月二十七日の紅葉に衣替えした獨鈷の山裾に西前山の若いオツサン、オバサン連この春から荒廢地に育てあげた大小豆の收穫を行つた。

今年の出來栄はマア〳〵といつたところ、そしてキセロに火をともす頃は團員の誰となく「今年は五斗かな」「いゝや七斗位あらず」とか、ほころびる頬にも客赦なく秋風が夕を知らせた。

第六回社會保險卓球大會で
——增島軍好成績を納む——

十月二十七日午前九時より上田千曲高校で、第六回社會保險卓球大會、上小豫選、東信大會が行なわれ、增島製針所からも、男女團体五チーム個人は男女、十五名と云う多數の選手が參加しました、上小豫選に出場したチームは、男子十八チーム、女子九チームで個人では、男子四十六名女子二十一名參加のもとに熱戰が展開され、一回戰終了と共に東信大會にうつりました增島軍の進出めざましく、東信大會へ勝進んだ中では、團体男子A組、女子はA、Bの二チーム、又個人では女子は全員の六名、男子は九名出場の中八名までが東信大會に殘りました。

▽……△

此の東信大會では團体では男子が優勝し、女子はA組が三位となりました。個人では男子が、優勝より四位まで增島で頬を並べ、女子は惜しくも小林君が優勝出來ず二位に甘んじなければなりませんでした、それにしても、來る十一月十日、上田染谷高校に於て行なわれる縣大會へ東信代表として團体は男女共四チームづつと個人は男女共に八名づつ出場しますから、團体では男女各一チームづつと個人では男女十八名の所半數の八名が我が增島より縣大會へ駒を進めるのであります。

此の次の公報には縣大會の樣すが發表出來ます故お待ち下さい。

◇戰　跡

男子　團体

○增島—上田丸子電鐵

○增島—上田專賣公社

○增島—電　話　局

（優勝戰）

女子　團体

A　○（增島—上田保健所

增島—○專賣公社A

B　○（增島—專賣公社B

增島—○上田市役所

個人　男子

一位　山崎隆三　五戰全勝

二位　高橋健治　四勝一敗

三位　保科　忠　三勝

三位　坂本德三　全

四位　神津榮一　一回戰で敗れる

小栗龍男

竹澤洋一

春原　明

女子

二位　小林　芳子　四勝

四位　長谷川公子　三勝

二回戰で敗れる

宮下　春子

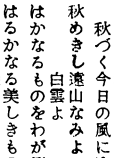
宮島　幸子

一回戰で敗れる

小澤みち子

田中とみ子

（增島小栗記）



本年度の大豆作をかえりみて

本村に於ける本年度の大豆作は昨年の大豊作に比しまして旱魃地帶には赤ダニの發生が多く、濕氣のある所は發生の少いのは勿論でありますが土壤醱度との關係は餘りはつきりした点は認められなかつたのですが、惡かつた所は大体醱度の強い樣な傾向は認められました。

二、品種との關係

銀白には殆ど發生が尠く、赤莢には最も多く、その他品種はその中間でした。

三、肥料との關係

基肥を入れたものは初期の生育が良いので發生が少く、度は一昨年よりは若干良いと云え畑作大豆の被りました損害は甚大なものがありましたので、西前山で十數名の方にお寄り戴きまして調査致しました事項に就て報告致します。

大豆作と赤ダニの發生との関係について

一、土壤との關係

旱魃地帶には赤ダニの發生が多く、濕氣のある所は發生の少いのは勿論でありますが土壤醱度との關係は餘りはつきりした点は認められなかつたのですが、惡かつた所は大体醱度の強い樣な傾向は認められました。

二、品種との關係

銀白には殆ど發生が尠く、赤莢には最も多く、その他品種はその中間でした。

三、肥料との關係

基肥を入れたものは初期の生育が良いので發生が少く、麥刈取後に施肥をしたものでは施肥をしないものと余り差は認められなかつた。

四、播種時期との關係

播種時期は早いもの程被害が大きく、六月十日播種のものは大体發生が少く、生育は良い、之は大豆が麥間期間が余り長くなる事にも關係があるる樣に思われます。

五、前作物並に連作との關係

大豆の連作をしていないものには大体發生がなく、前作物が菜種、馬鈴薯でその後へ栽培したものには發生していない、麥の後作の場合には發生が多いが、大麥の方が少く小麥の後の方が多く發生し、特に麥の出來の良かつた所には發生が一番多い樣でした。

六、管理との關係

麥の刈取は早いもの程發生が少く、大豆の小寄、土寄は早いもの程發生が遲く少い。特に本年度は土寄のしていない畑が各所に見受けられましたが之等は旱魃時の大豆作に惡い影響を與えて居つた樣に思われます。

七、藥劑撒布

赤ダニにはニツカリンTが特効がありますが、一週間位經過しますと又蔓延するので持續時間のあるBHC等を併用する方が良いと思います。石灰硫黄全劑にBHCの水和劑を加用して多量に撒布するのも効果がありました。

八、その他

本年度は旱魃が大原因でありましたが、ダニの發生がなければ落葉枯死する樣な事はなかつた。

考　察

以上を綜合してみまして畑作における麥、大豆の連作方式を變えてゆく事が基本的な問題であるとは思いますが、然し現狀では實現出來ませんので前記の良かつた点を實施して行くのが良いと思われます。尙品種では本年は銀白が赤ダニが着かなくつて良かつたのですが、每年此の樣な事が續くとは限らないので品種の選定にあたつては土地の狀件を考えて決定して戴きたいと思います。その上に土地の酸度を正し、肥料は初期生育に播種し、播種期は六月十日頃に播種し、麥刈を早目にして土寄は必ず七月中に完了する樣に栽培する事が必要になつて參ります。

又もう一つ大豆とトウモロコシ等との混作、大豆三畦に一畦位トウモロコシを入れる樣な型式も考えてみてはともに考えております。

之は西前山の方々と調査した事項ですが、この他に御意見又は良かつた實例等がありましたらお知らせ下さい。

（東川普及員）

文藝

短歌

瀧澤みゆき

三年前やさしき友のわけくれし紫苑のつぼみ色付にけりがいたく疲れて

ありし時分けて友の賜びしものなり道の邊のえのころ草も穗にいでて秋づく今日の風にゆれいる

秋めきし遠山なみよ白雲よはかなるものをわが戀わたるはるかなる美しきものを

戀につゝ今日われ現實のみにくさに生く

隨想（リンゴ）

一寸した行い、一寸した話にとても感心されることがある。

とりわけ人間の（というか人情の、というか）あたゝかさを味わつた時程氣持のよいことはない。

人間のあたたみを感じた時など、いつまでも忘れられないことが年に一度や二度、必ずある。

私がある時、非常に氣持よい、ほゝえましい感を受けたことを書いてみたい。

◇……◇

それは今年の春、

私のいつている店で、私に電話がかゝつてきて、こゝ數年遇つたことのない友達から「今日、この町へ出張してきた、夕方歸るんだがY君に遇つたら君の所を敎えてくれたと云うから君の所へ來るかも知れない。」と云うのだ。

やがて飯は終つた。

三人共愛煙家揃いだがY君は辨當箱を紙に包みながら、電を食べよう。場所は公園がいゝね、誰にも氣兼がなくていゝね。」

私は出來ることなら三人で一ぱい……と思つたが……約束の時間かつきりに行くともう二人は來ていた。

にこにこと手を振つているのを見ると私は只腹の底からうれしくなり、ニタ〳〵と笑いながら坂を登つた。

去年の正月結婚したこの友は思つたより若やいでいた。

三人共で圓く座り、辨當をほゝばりながら、まるで若い女の子供のようににぎやかに食べた。

結婚したこの友達は、いつも二人の攻撃の中心になり、彼は赤い顏を何度もくり返さなければならなかつた。

たつた一ケのリンゴにもこんなにあたたかいものがこもつていようとは……。

（T　生）

もうすば〳〵やつている。

と、この遠來の友は風呂敷包の中から小さい紙包を出して開いた。

中から出て來たのはあまり大きくない一ケのリンゴだ。

彼はナイフでそれを三等分した。そして二人の前に出した。Y君「ケチ〳〵せんともつと貰つてくればいゝ」と笑つた。私も笑つた。

彼は一寸顏を赤らめて「いや貰つて來たんじやない……食後の果物だ」「そうすると家からかい」不審そうに聞く私へ「うん」とうなずくY君おどけて、「奥さんが入れてくれたわけだね、へへへ……」にも失張り「うん」だ

◇……◇

私は三等分された小さい一切を口に入れて彼の奥さんの心掛に感心した。

そして日々はめぐつて秋になる。

だか、美しい花をみても、清らかな水を眺めても、その意味を知る知性の眼がなければ何のことかよくわからない。

知性の眼はどうしても必要である。

○農家一年の收穫は秋にあるただ豐の秋を迎えてはいけない。

原因あつて結果あるべし、こんなところへ知性の眼をむけてゆきたい。

產業文化祭はこんな所に重要な意味が含まれている。

○みなさんの御協力を待つと同時に多數の方が御出でになることを望むや切。

編集後記

○山花開いて錦のようになり秋水湛えて藍のようになる春、花が咲いて美しかつたそして日々はめぐつて秋になる。

だか、美しい花をみても、清らかな水を眺めても、その意味を知る知性の眼がなければ何のことかよくわからない。

知性の眼はどうしても必要である。

○農家一年の收穫は秋にあるただ豐の秋を迎えてはいけない。

原因あつて結果あるべし、こんなところへ知性の眼をむけてゆきたい。

產業文化祭はこんな所に重要な意味が含まれている。

○みなさんの御協力を待つと同時に多數の方が御出でになることを望むや切。

おたがいに
火の用心
いたしましょう

戸籍のまど

十月分

◎出生の部

西前山　加藤美江子　好　雄
手　塚　市村　國昭　溜
手　塚　荻野　育夫　清子
手　塚　荒井　哲夫　壽人
手　塚　沼尾眞智子　義雄
手　塚　横山美代子　宗一郎
新　町　福田　光芳　金一郎
野　倉　千野　國治　國雄

◎死亡の部

西前山　和田　さだ　七三才
手　塚　齋藤　史隆　二二才
新　田　福田　留作　七二才

◎婚姻の部

島谷ゆきい　更級村から
島谷　正一　西前山へ
柳澤　ひろ　和田村から
武信　新町へ
福田　松崎　英子　別所村から
箱田　芳壽　新町へ

昭和26年12月5日　（1部5円）　毎月一回5日發行　西塩田公報　（昭和24年7月27日 第三種郵便物認可）　第56號　（1）

公民館の足跡…

今年の一年の反省

社會教育法第二十五條によつて公民館生れて四年目今年は八分館も新設された。

一應は發展という型で表現出來ようが、しかし一年を振り返つて見ると良かれと思うことのみでもない。

各副館長、各部長、若干の運營審議委員の方にお願いして以下御紹介のような今年の反省と來年への希望とをお寄せ願つた。

今年から來年へ、年々發展するよう。御參考に供したいと思う。

公民館一ヶ年の回顧

副館長　黒坂勝

公民館が生れて玆に四ケ年經つが、公民館運動が未だに一般に徹底しないと言う聲をよく聞かされる、これは無理からぬ事で終戰後外國の模倣として出來たこの公民館は、日本人にはその名稱すらピツタリしない点があつたのである。

だがこれは社會教育法に基いて生れたもので公民館規程の第一條に「公民館は全村民を以つて組織しこの村に居住するものの爲に敎養の向上健康の增進產業の發達を圖り以て鄕土文化の振興社會福祉の增進に寄與することを目的とする」とその目的方向を明示しておるので、條文では一應性格がはつきりし、その事業も目的達成の爲にそれぞれ計畫實施されて來ているのである。唯其の事業は間口が廣いので。何處をつかんだら公民館と言う全体の味が出てくるか解らない?。ということではないかと思う。

○

公民館として本年の特筆すべき事項は分館を設置した事であろう。これは前年の反省に於て公民館運動の不徹底が取上げられ、分館設置の必要が力說された結果實現したのである。本年は第二年目の事であり且つその發足が遲れた爲に期待した充分の結果を治めることは出來なかつたとしても運營の上に効果的であつた事は事實であろう。

一々の事業については何れ反省會（評價）等に於て詳細に檢討すべきであるが、思いついた一、二を記せば、定期講座が計畫された事、衞生思想の普及、寄生虫の驅除等に積極的に乘り出した事等はよかつた、勿論講座の種類內容や等は一層研究してみる必要があるし、檢便等にしても一般の理解がこれに伴わずして全村民の約五分の一程度（約八百名）しか之に應じなかつたものを持つていると思われる受胎調節の映畫と講演は思いの外一般の關心が深く人口問題に對する眞劍さは、直ちに之につながる經濟や政治の問題を探く堀り下げる必要を感じさせられた。

○

產業文化祭は農業一ケ年の總決算であり、掲示された諸展示資料は自己の見方と農業經營上や文化生活の上に參考になるものを多分に持つている、出來ならば各部屋毎に說明者を置いて參觀人の便宜を圖る樣にすれば一層よかつたではないかと思う。

最後に集會の時間勵行の問題であるが、之はロがすくなる程さけばれ乍ら依然として實行されない。時間の勵行が出來すらすらと協議が運ぶ樣になれば事業の執行も又活きくとして來るのである。來年は先ず時間の勵行から一を特に强調して欲しいと思う。本年も終りに近すれば一年一年と經つ程に反省し、一年觀人の便宜を圖る樣にすれば一層よかつたではないかと思う。

○

文化部長　東川周

與えられた課題を手にするとまざまざと開館以來の公民館や私共の文化部についてその仕事の重大さを知るとともに己の未熟さに恥ずるどころか痛憤の外ありません。一体何が殘されたでしょう。ただ前途の程遠きを知るばかりです。

さてそこで文化部の擔當する分野を考えてみますと次の様に一應分類されて然るべきかと思います。

(1)一般社會教育

(2)特に鄉土と關連した文化運動乃至文化事業

(1)では圖書館の完備を以て第一の急務と思います。只今の圖書館の情況は尚數年の時日を待たなければなりませんが縣立圖書館の援助によつて一般の閲覽には御不便のない様にしてゆけるつもりです。（御希望の圖書を申して頂ければ大變參考にも成り幸いです）限られた豫算でしかも整備を急がねばなりません、この点各位の御理解を賜りたいと存じます。

次に社會教育の中核になる講座ですが一般、青少年、婦人各層に適當した計畫で實施中でしたが今度四ケ村公民館と蠶業鹽田分校で十二月から二月一杯の冬季間中珠算、簿記、洋裁、編物、調理、榮養の各講座を共催することに成つています。お手すきの一日だけでも受講される様希望しているの次第です。本村でも主として教養講座を今後も繼續してゆき事情次第分館でも巡回講座を如何たい方針でおります。

ナトコ映畫は大分好評の様ですが回數の点でも出來るだけ要望に副いたいと存じています。

(2)としてはまず昨年度から しきりに起つている鄉土再檢討の時代の要求に應える態勢をとるため鄉土史調査の委員の集いができました。内外の編鄉土史家に協力して村史の編纂を進めたいと思います。なお村史とともに村の地質地誌も集め大成したい夢をこの方面の先生方と御相談してゆき度いと考えております。

産業文化祭をこの程行いました。文化祭についてはあの通りの不足だらけで全く慚愧の至りです。

以上全く大要のみを縷列致しました。この外にもまだ重要な仕事が澤山あるかも知れませんがすべてをとりあえず喜ばれる方法を採用する様お願いしたい。

体育部長　黒坂邦壽

公民館に新に体育部が設置されて、昨年度まで厚生部関係のスポーツ的なものが分離されて体育部の事業となり、部員の選出も行われ組織体を整えて、村内有志團体等で行われていたものを、本年度は、選手選抜も年齢層別階級に分け變つた人々にも參加して戴く方法を採用し好評を得た、又排球は一般に普及程度も低いので女子青年團を中心にして分館對抗を行つた。

本年度の事業計畫は時期的に遲かつたので、以上の様に昨年まで村内で行われた体育事業を要約すると、

卓球大會　一　村内及村外出

野球大會各二　村内及村外出

排球大會各一　村民運動會等

であるが、例年通り村民運動會は全村擧げての大祭典として全村民參加して和樂の一日に成大を極めた。又球技に於て特に野球等は年々一部の有志大會程度のものとして行われていたものを、本年度は、級に分け變つた方法を採用し好評を得た、又排球は一般に普及程度も低いので女子青年團を中心にして分館對抗を行つた。

本年度の事業計畫は時期的に遲かつたので、以上の様に昨年まで村内で行われた体育事業を繼續し若干方法を變えたに過ぎなかつたがこれは經費の乏しい関係もあり止むお得なかつたが次年度よりもつと研究して計畫を樹てる必要があると思う。特に本年度は事業計畫に從つて行う大會等の期日に於て青年團の事業計畫とダブル結果も生じたが、今後は共に協力して計畫を樹てる様願いたい

特に本年野球等で泉田、上田の二大會に出場して感じた事であるが他町村では、服裝用具等が既に公民館で整備されている事であつた。本村でも外に澤山の行うべき事業もあると思うが、年々僅少な豫算でもよいが計上してこれ等の備品を除に揃える様考慮されたい。

昔から本村では陸上競技が傳統的に強く、優秀な人も多かつたが現在も若い人の中に將來を希望される人が多いのでこの方面の研究も大切だ。

農村でのスポーツは僅少な農閑期利用等の困難が伴うので事業計畫等もこれらを良く研究して澤山の人々に愛されべて一年間の反省と致したいと存じます。

一、生活改善としては台所の改善に重點をおいて計畫を樹てました、事業としては優良町村の視察と村内で改善された優良の家庭を選び啓蒙運動をする事になつておりましたが計畫通り全部實施する事が出來ないのは誠に申譯ないと思つております。

二、衛生映畫は普通行なわれておりますす映畫と異り興味のない映畫でありますが、映畫を見て觀いて公衆衛生の普及に役立てば幸と存じます。

衛生映畫は各分館を巡回する豫定でありましたが保健所の都合で分館を巡回する事が出來なかつた事は誠に殘念な事でした、この映畫は保健所より無料で上映されるのであります。フヰルムが少い爲上田保健所への斡當日數も少なくこの爲に計畫通り實施する事が出來ませんでしたが、衛生映畫は本年限りとは決つておりませんので明年も引續き實施出來る様計畫されたいと存じます。

三、健康相談所につきましては文化祭に合せて行う豫定でありましたが文化祭が土曜日曜であつた爲日赤との話合いが出來ず一應延期致しましたが後日實施致したいと思います。

四、寄生虫の驅除は本年初めて行つた事業でありましたが成績は必ずしも良いとは申されませんが受檢者の内八六%が陽性でありました、この驅除は年最底二回ぐらい實施した方がよかつたと思います

五、成人式は一月十五日に實施する事になつておりますがこの成人式は一昨年あたりから事業計畫に樹てられておりましたが種々の都合により實施出來なかつたが本年は是非實施したいと思つております。

成人式は昭和六年生れの男女で成人に達した記念として行い、成人式に引續いで記念寫眞の撮影と講演會並に懇談會等を實施する事になつております。

厚生部長　武田茂美

厚生部は本年一月に体育部と厚生部とにわかれて以來、厚生部獨自の事業を計畫し公民館運動の一環を勉めてまいりました。師走の月に到り一年をかえりみまして事業の經過を御報告すると共に反省して今後の運營の參考と致したいと思います。

本年度の事業計畫を大別すれば生活改善と保健衛生並に鄉土史研究の三つの事業であります。この事業は他の事業と異り地味で、しかも仕事が一つ一つかたづいてゆくものでなく私達が生活する上にもつとも深い關係を持つたものばかりであり一年や二年で終る事がなく、又文化が發達すればする程必要でこの方面の研究も大切だ。文化生活にならない事業であります。今年行つた事業は申し上げる迄もなく御承知の通りであります次に二、三具体的に申し述べて一年間の反省と致したいと存じます。

一、生活改善としては台所の改善に重點をおいて計畫を樹てました、事業としては優良町村の視察と村内で改善された優良の家庭を選び啓蒙運動をする事になつておりましたが計畫通り全部實施する事が出來ないのは誠に申譯ないと思つております。

二、衛生映畫は普通行なわれておりますす映畫と異り興味のない映畫でありますが、映畫を見て觀いて公衆衛生の普及に役立てば幸と存じます。

衛生映畫は各分館を巡回する豫定でありましたが保健所の都合で分館を巡回する事が出來なかつた事は誠に殘念な事でした、この映畫は保健所より無料で上映されるのであります。フヰルムが少い爲上田保健所への斡當日數も少なくこの爲に計畫通り實施する事が出來ませんでしたが、衛生映畫は本年限りとは決つておりませんので明年も引續き實施出來る様計畫されたいと存じます。

三、健康相談所につきましては文化祭に合せて行う豫定でありましたが文化祭が土曜日曜であつた爲日赤との話合いが出來ず一應延期致しましたが後日實施致したいと思います。

四、寄生虫の驅除は本年初めて行つた事業でありましたが成績は必ずしも良いとは申されませんが受檢者の内八六%が陽性でありました、この驅除は年最底二回ぐらい實施した方がよかつたと思います

五、成人式は一月十五日に實施する事になつておりますがこの成人式は一昨年あたりから事業計畫に樹てられておりましたが種々の都合により實施出來なかつたが本年は是非實施したいと思つております。

成人式は昭和六年生れの男女で成人に達した記念として行い、成人式に引續いで記念寫眞の撮影と講演會並に懇談會等を實施する事になつております。

編物講習會開く

野倉青年分團、同婦人會合同で十一月十三日、十四日、產業部副部長氏の指導で編物講習會を開いた。

主事宮下榮法

公民館とは住みよい明るい鄉土社會を築くために、なくてはならない施設であり、お互が完全な人間となるために努力する途上である。修養をするために、村民全部の人達が共勵切磋して教養と農業生產に心掛けるための原動力となり、各個人の人格向上をはかるために、村の社會教育の機関として今なくてはならないものに現在ではなつております。

○……○

これを前提としまして公民館運動に對してこれからの力又ほんとうに村民の公民館となるような建設的な意見をどし〳〵おもち下さることをお願いすると同時に本年度の事業に對して各部に偏しない評價と來年度に對する希望を申上げたいと思います

本村公民館も發足して四年になりましたけれど新しい組織の上に立つ機関であること毎年新顏の役員と職員になるため、一般に使命が認識されていないものが、ようやく理解してきたところで又新しい人達のため。

ほんとうに立派な公民館としての運動が出來てきていないことは他にも理由はたくさんあることでありますが、けれども

○……○

本年當初には分館組織が誕生して精神的に結ばれた根強い基盤の上に立つ部落における最底の特殊性を生かし使命を全うして本館において出來得ない部面で活動されてきたこと、そしてこれからも尚創意工夫を凝らされて進まれんとしていることは殘念でした、けれども實ん盡力されまして、蛔虫驅除と健康診斷と衛生映畫に同講演會を實行してきました。尚聽講者の少なかつたのは、もつと通知の徹底をはからなければならないと思つております。

○……○

映畫會はナトコに終始しその他はありませんでしたが一二度はもつと優秀映畫を無料公開して村民みなさんの慰安と教養に資したいものです。

鄉土史研究には協力と援助をおしまなかつたことは續けて行きたいと思います。

その外各趣味と勉強のグループに對しても一つの團體を助けて育成に心掛け尚もつと多く生まれることを希望します。

產業文化祭における各行事特に碁將棋大會については、最初の試みであり、競技方法等多少の難色があつたが上出來だつたと思つています。

又本月三日より四ケ村の公民館が主催して小鹽高校壇田分校で冬季長期講座が開設されます。縣下としましても大規模なものでありますから各分館役員の方にお問合せの上多數の御聽講を望んでいます

○……○

產業部としましては何と申しましても秋の農產品評會、共進會を目標として春より事業計畫にもられたところで農協の方々、食增委員實踐部の部長さん方と連絡をたもち生產公民館としてこの使命に立脚して進むため本年は第一歩を踏み出したものといえましよう。

○……○

厚生部ではまづ生活改善に意を注ぎ春は他村の優良農家の視察して參考にし、秋は村内の明るい便利なお勝手を訪問して、たえず經濟的な農家として最とも合理的な生活に改善されてゆくよう、部長さん始め部員の方々には熱心に研究され發表されてきたことは續けたいものです。

次に衛生思想の普及には大へん演會を實行してきました。尚二、三の計畫が殘つておりますので三月までになしたいものです。

○……○

公民館はベースのようなお祭り騒ぎと活動寫眞だけをやるところが、などといわれる二度はもつと優秀映畫を無料公開して村民みなさんの慰安と教養に資したいものです。

鄉土史研究には協力と援助をおしまなかつたことは續けて行きたいと思います。その外各趣味と勉強のグループに對しても一つの團體を助けて育成に心掛け尚もつと多く生まれることを希望します。

產業文化祭における各行事特に碁將棋大會については、最初の試みであり、競技方法等多少の難色があつたが上出來だつたと思つています。

本村中學校の生徒が先生の努力で各運動種目共縣下屈指の優秀性をもつてきたことが昨年度高校入試の成績などの實例をみても解ります。

○……○

村民總親和の日と銘をうつて開催された村民大運動會は年内を通じて本館の一番大きかつた行事であり、その陰において一方ならぬ御勞苦は大へんなものでした。これに對する評價と來年度に對する建設的な意見の交換は近日中に開催の公民館一年の總合批判會のときに持寄り行われることになつておりますので略しまして其の後にまとめ紙面に掲載します。

○……○

村内唯一の報導機關としての公報發行については何と申しても最初に部員各位が毎月六回から七回夜分役場に會合して記事の收集に編集に努力されて居りますやむときなく心掛けて最とも多數の皆さんの爲になるべく又鄉土をはなれた他出者の皆さんに喜ばれるよう努められてきたことは有難いことでありお苦勞様でしたと申上げるより他ありません

○……○

編集技術の點は數年の經驗をもつ部長さんが指導にあたりましてその月の計畫を始めとして紙面に記事の割ふりから「新かなづかい」まで細心の注意をはらつてくださいましたので、私の如き者では非がみつかりません。

出稿されました記事に對しましてはアメリカのインボデン中佐が云つておるように小學校五年生が讀めて意味の解かる文章と村民全体老若男女を對象とするえのには、親切なサービスを考えたよい記事であると云つております。私もほんとうにそう思います。

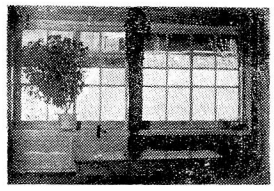
皆さんも只むずかしい字句文句などにとらわれず思つておることを御出稿下さい。

寫眞を今迄より多く取り入れて紙面をきれいに讀みよくしてきましたら、鄉土史の記事を度々お願いして喜ばれましたことなど共に持等すべきことでした。

（三面へ續く）

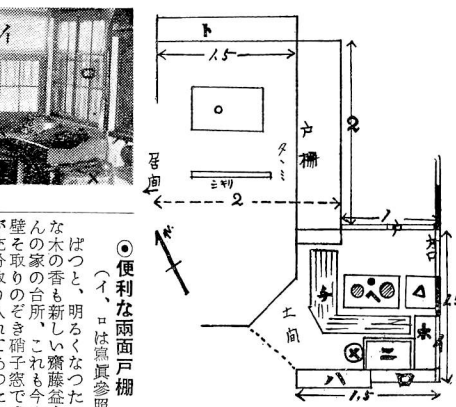
改善臺所見學記

農村の生活改善が強く叫ばれている今日、日常生活の最も身近に改めて行きたい台所の問題につき、青年團では先ず村内十四軒の改善されている台所を見せて戴き、婦人會員、女子青年團員約三十名が終日熱心に見學した。山田公會堂に集合、竹下青年團長さんのあいさつがあり早速一行は竹下照司さんのお宅へ。



◎改善の初めは水ばんをなおしたこと

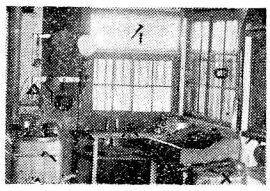
（文中のイ、ロ、ハは寫眞と平面圖を參照して下さい）竹下さんの家は昔の廣い台所の暗い方の壁を取り、硝子窓を入れて光線をとり（イ）水ばん、かまどの配置をよく考えて（ニ、ヘ、×△）かまどの下に薪入れがある。もも壁をとった所に大きな戸棚（ハ）が作られてある。丁さしが（ホ）ほう丁さしがあり食卓（ヘ）が明るい所にある。下はコンクリートで板ダダミがある。



危險でなくよい思いつき、倘食堂は出窓（ト）があり食費用は、一七、〇〇〇圓（牛銅壺代一二、〇〇〇圓含）で水ばんな直したのが始りといわれる。

◇

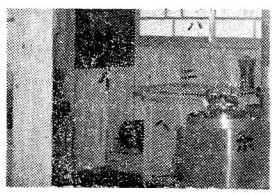
「改善する前には家の中が暗くつて廣い台所をあつちこつち歩くので勞力が大變でしたが、今はまき三本使つて二十五分位で御飯が出來、燃料の點も大變樂になりました。水ばんの所の出窓はもつと廣く出し洗い物が置けるようにした方がよいと思います。出來たら水ばんの下に冷藏庫を取りつけ、井戸から勝手迄水を引きたいとも思つています。」と語られました。



◎便利な兩面戸棚

（イ、ロは寫眞參照）

ばつと、明るくなつたような木の香も新しい齋藤益人さんの家の台所、これも今迄の壁を取りのぞき硝子窓で光線が充分取り入れてあつた。（ハ）兩面戸棚（巾三尺、高さ六尺奥行三尺程）（イ）が作られてあり、これは半分台所で使い、半分は外で着、如露、たらい等色々整理して入れてあり大變便利だと思つた。



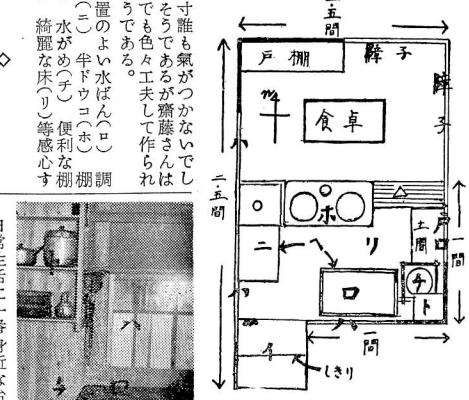
◎改善されつつある台所

手塚の小宮山義次さんの家では下屋を出し、新しく台所と風呂場を作られている所で台所は腰窓にして下を戸棚に利用したい御希望であつた。

山田を終つて手塚の山極乾さんの家へ、途中赤ちやんを背負われた方二名が加わる。

◎水便のよい台所

山極さんの家では井戸から鐵管で水た引いてあり、窓が多く明るい台所、窓の下に戸棚が作られ、かまどの下を利用して冬野菜など凍らないように貯藏する場所も作られてあつた。



一寸誰も氣がつかないでしまいそうであるが齋藤さんは自分でも色々工夫して作られたそうである。

配置のよい水ばん（ロ）調理台（ニ）牛ドウコ（ホ）水がめ（チ）便利な棚（ト）綺麗な床（リ）等感心する。

日常生活に一番身近な台所と風呂場、美しい摩擦を作るより是非先に明るい良い台所を作つて行きたいと思う。

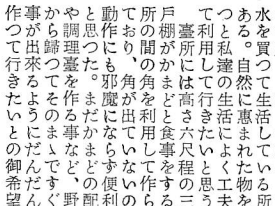
◎出窓を作りたい

手塚の樋口英章さんは「お勝手には天井を張つたがよいですね。ペンキを塗るとよごれず丈夫ですし、窓も出窓にして下を戸棚に利用したい」と語られる。

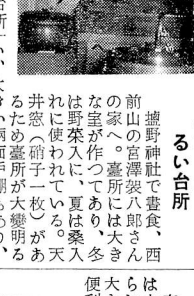
台所改善も常に衛生的な面も考えて行かなければいけないと思う。出窓はせまい部屋も廣く感じさせ色々利用される面も多いので臺所など特に都合がよいと思う。

◎珍しい三角棚

手塚を終つて一向は西前山の保科彦治郎さんの家へ、綺麗な水が流れている。臺所と風呂場の出來ない問題であるが、遠くからやつとくみ上けて來なければならない所も、又、中國などでは自然に恵まれた物をつと私達の生活によく工夫して利用して行きたいと思う。



臺所には高さ六尺程の三角戸棚がかまどと食事をする場所の間の角を利用して作られており、角が出ていないので動作にも邪魔にならず便利だと思つた。まだかまどの配置から調理臺を作る事など、野良から歸つてそのまゝですぐ食事が出來るようにだんだんと作つて行きたいとの御希望である。



◎水道が引けた家

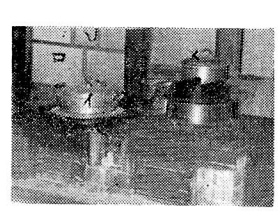
西前山の兒玉彦助さんの家では隣の家と共同で澤の水を勝手に引かれ、農家で一番惱まされる水便がよい事はうらやましい。水源のある引水の出來る所は一日も早く計畫して進めたいものです、水道が引けたので勝手も明るい南の方に移りだんだん改善されて行かれるようすである。

◎天井窓で明るい台所

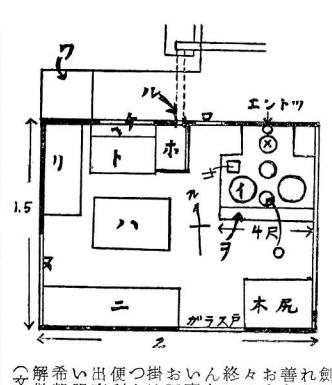
據野神社で晝食、西前山の宮澤袈八郎さんの家へ。臺所には大きな窒が作つてあり、冬は野菜入に、夏は桑入れに使われている。天井窓（硝子一枚）があるため臺所が大變明るい、大きい兩面戸棚もあり、かまど、水ばんの配置もよく出來ていて二十年も前に作られたとは思われない程である。

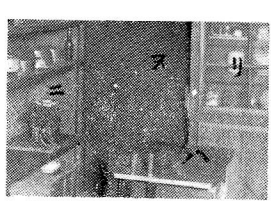
◎小さな所にも工夫されているかまど

東前山の黒坂周平さんの家では、戸棚（ニ、ハ）水ばん（ト）調理臺（ホ）かまど（イ）と皆家で作られたものであるが大工さんが作るのと變らない程よく出來ている。かまど（イ）は去年の夏休みに五日がかりで作られたといわれる。かまどの費用は、煉瓦一四〇圓（一ケ七圓、二〇〇枚）セメント半袋一四〇圓、燃燒器水澤式四五〇圓、農協式二〇〇〇圓（農協で斡旋）で一、〇〇〇圓にかかつていない。煙突はかまどにあつたもの。農協式の燃燒器は完全燃燒で一升五合の御飯が十三分で出來るそうです。又電氣こんろ（ヌ）火消壺（ヲ）灰取りなど備えつけてあり、灰は火をたきながらつと明るく出來る力強い明日への希望を抱き解散した。（文責金澤）









◎費用がかかつていない台所

東前山の竹内博さんの家では水ばんも戸棚も全部家で作られ費用がかゝつていない。大きい開き戸棚は何でも入り便利である。これからも、もつと窓を取りつけて明るくしたいとの御希望である。

◎硝子窓で明るく

東前山の小池泉さんの家では今まで暗かつた臺所に硝子窓を入れてずつと明るくし、かまど風呂の火たきロがそばで勞力すはぶける點をよいと思つた。

◎完備されている台所

新町の金澤伸さんの家へ、臺所の夫々の配置がコの字形に出來ていて理想的であつた。ごみ捨ては内で捨てて外で始末が出來るようになつて、いて又銅こに蛇口す取りつけてあり、お湯を出すにも便利だと思つた。

最後に安藤茂さんの家に急にお願いして見せて戴く。臺所に皆が出來ていて、水ばんを中央にして夫々配置されてあり動作が自由に出來る點などよいと思つた。

西前山の或る部落會ではお母さん方が布團無盡を、お父さん方は卵無盡を立てて鷄舍を擴げるなどお互に生活改善に努力されています。夫々眞剣に工夫された臺所改善等を考えておられる家々の見學を終えて、どの昔の暗い臺所でもお互いの心掛けで、さつと明るく便利に改善出來る力強い明日への希望を抱き解散した。（文責金澤）

（二頁より續く）

ースに來年はこの外に内ニューを配り、あまり見出し事よりも短かいもの取り入れたならなどと思います。部會員の方もすでに決定して、村民の皆さんも協力されまして又親しみ深い村の機關紙として育てて下さるよう何卒御援助をお願い致します。

○……○

最後に總合的に申上ますと運營審議會委員會議の會合が少なかつたのはあらためて度々もたなければいけないと思います。

村内總合連絡の機關として永年懸案である各種團体の連絡協議會の開催をしたいことと公民館運營の實踐關たらしめるための實踐機關たらしめるにお互いが研究しながら意見を出してもらうために部落懇談會の開催―他の團体と共催を望む―と世論調査をなすことが必要ではないかと思つています。

○……○

又本年は努力が足らずして成し得なかつた村内諸事項についての展示資料を多數作成し各所に展示して皆さんの參考に供したいことなどたくさんありますが計畫外れと笑われますので其の都度申上ましてご許可をあつたものより實行して御許可をあつたものの内容を更新して公民館内役場内各所に展示して皆さんの參考に供したいことなどたくさんありますが計畫外れと笑われますので其の都度申上ましてご

【産】業文化【祭】

先月號に發表しました内容をもつた産業文化祭は、天候に惠まれた十一月十、十一日の兩日に行われた。豫定行事中、レントゲン、健康相談所は都合により延期された。期日については追つて通知あることと思う。

以下農産物品評會の結果について大略を掲げる。尙共進會の成績については紙面の都合により次號にゆずりたい。

審査報告

……相當に苦心と努力の跡をみる……

審査長　室賀彌三郎
長野縣技術吏員技師

出品物全般にわたり、くわしく審査を告げ、ここにその概略を申し上げます。

内譯

蔬菜類　七十点
果樹類　四十点
穀椒類　二十六点
副業品類　十点
多收穫共進會　三十一点
二毛作共進會　二十一點
堆肥共進會　七十三點

○第一に蔬菜類‖本年の天候は、大体秋作の葉菜類は順調な生育をした大根の出品はよいものがない、根菜類は地質の良否により異る、生育色澤わるく特筆するものがない。白菜は、結球がよく球しまり、普斷の注意のよかつたと思われるものが一、二點ありました。

一、蔬菜類は管理上の注意は勿論、品種、種子に留意し野澤菜、大根、白菜などは十字花植物なので、交雜がはげしく、變質しやすいものですから自給採種には注意して、他の花と五十間はなれることを必要とします。

二、果實類は壇田柿として名高いだけに、形狀は良かつたのですが選果が惡く、病虫害の被害にかゝつているものがあつたため、等級を下げましたが、今後はつとめて整枝による、樹型更新そし、栽培技術にも一段注意して下さい。

リンゴは二點ありましたが色澤はよかつたが、病虫の果面がおかされていたのはあらましを申し上げます。

三、穀椒類は調整の時期が早かつたゝめか、乾燥不充分選粒も惡く本年から村の計畫で、品種更新の施設があり、品種の更新は最も大切なことであり適地による奬勵品種を用いて下さい。

本年の天候は、その年々の氣候により豐凶の作が大いが、今後の食糧事情などから見ても相當大きな役割をもちますから、栽培技術にも一層の工夫をして頂きたいと思います。

四、副業品類は、十點ですが何れも優秀品で、自家勞力による、自給生産は勿論、今後の農家經濟に必要な地歩をみとめますので技術の公開、指導、材料の共同確保等に協同組合等を利用して御配慮して頂きたいと思います。

五、多收穫共進會、二毛作共進會は春以來努力してきましたので、本年の不順の氣候にもかゝわらず相當の努力の跡を見受けられました一般に例年より、反收の低下は冷害により、多肥による成熟期のおくれたこと、晩生種の栽培などが原因されていますが、農業技術の進歩は、年毎に改善され、氣象障害も或程度技術によりて克服出來る段階にありますので、改善普及事業の强化と、積極的な指導と、兩方良く考えて本年の災を後年にのこさぬよう改善して下さい。特に保溫折衷苗代の効果などは、本年稻作に目立つて効果をもたらしております。

六、堆肥共進會は、本年始めてのことでしたけれども、出品者多く最近特に化學肥料ばかり使うようになつた中で、作物の一番元である土地に注意し、年間を通じての努力の跡が見えましたが、特に家畜飼育による自給肥料の增產が目立つてまいりました。

堆肥會のあつた者が多かつたが、管理を充分にして有効肥料成分の流失をなくすると共に、尙堆肥舍の設置或は、混土堆肥などにより効果を充分に利用するよう注意して下さい。

以上は各種別にわたり、ご意見を申し上げましたが、出品物と共進會の成績を檢討して、本年の氣象變化に富む期間、相當苦心と努力が拂われ食糧增產の推進が村を上げてもえ上つておる奮鬪に敬意を表す次第です。

入賞者

◎堆肥共進會
一等　横山　實　竹下勝明
二等　竹内一二三　(2)小宮
山貞夫　竹下源信
三等　西澤清一　樋口英章
竹下源信　小山久士
竹内重一郎　市村定巳　荒井直樹　横山
實　竹内捨次　小林
繁虎（以上春秋二季）

◎多收穫共進會
水稻　一等　竹下　勝明
二等　廣瀬久雄
水稻　二等　小宮山義次
小麥　二等　福田邦治
馬鈴薯　二等　竹内　孫一
水稻　三等　東川　英一
大麥　三等　齋藤　安夫
馬鈴薯　三等　竹内　初巳
大豆　三等　市村　德治

◎二毛作共進會
一等　勅使川原好
二等　西澤　良貞
三等　吉澤袈裟雄　東川光利

◎野澤菜
一等　重田安吉
二等　兒玉政義　矢澤勝太郎
三等　瀧澤幸一郎　兒玉小一郎　宮澤一二三

◎大根
三等　竹内　清
二等　瀧澤　左内
三等　中井嘉右衛門

◎葱
一等　樋口　潔
二等　小福田邦吉
二等　竹内　忠雄
三等　西澤　恒雄

◎白菜
一等　馬鈴薯
二等　竹内
二等　西澤

◎ほれん草
箱田富太郎

◎里芋
二等　佐藤　清巳

◎柿
一等　中井嘉右衛門

◎リンゴ
二等　畑中　義信
三等　東川　光利
增澤　延壽

◎大豆
一等　齋藤亥十郎
二等　佐藤　慶助
三等　西澤　眞二
保科　昌一
小池　恭平

◎クルミ
二等　小池信吾
三等　保科源之丞

◎モミ
二等　竹内　文利
兒玉益貴代

◎小麥
三等　鷲原　正幸

◎大麥
三等　竹下　新市

家庭メモ

味のよい白菜の漬け方

材料、白菜、鹽、こんぶ、なんばん（とうがらしでもよい）

白菜二つ切り（大は四つ切り）にして二、三日陽に干してから洗い、こんぶ、なんばんもさつと洗つて置きます。

なんばんとこんぶは小さく切り白菜の間にまぶつて漬けます。量は好みにより違いますが鹽は强過ぎないようにしますとこんぶの味もよくきいて一日たてばおいしくたべられます。

流しロのごみを簡單に取る方法

水ばんの流し口にはよくごみがつまつてしまい排水にも困る事が多いと思います。

家では小さな目の金あみを打つてごみの流れ込むのを防いだりしても掛つたごみが綺麗に取れないので困つていましたが、丁度家の光に出ていましたので針金を鉄取線香のように巻いて、其の端を長くして水ばんのふちに掛けるようにして作つてみましたら、取りはずしが樂なので掛つたごみも綺麗に取れ一寸した事ですが大變重寶をしています。

男子、團体個人共優勝

增島卓球部の奮闘

去る十一月十日、上田染谷高校に於て、第六回社會保險卓球長野大會が行なわれ、東北、中、南信の四地区より男女各四チーム、個人は各地區男女各八名づつの選手が集い、午前十時より開會、團体順位は次の通りです。

團体順位

男子

優勝　增島製針所　（東信）
二位　中央車輛　（南信）
三位　電話局　（東信）
四位　黒田製作所　（中信）

女子

優勝　片倉製糸　（南信）
二位　北信生糸　（北信）
三位　增島製針　（東信）
四位　呉羽紡績　（中信）

男子個人

優勝　山崎隆三（增島製針）
二位　平澤（帝國ピストン）
三位　高橋健治（增島製針）
四位　加藤喜明（專賣上田）

女子個人

優勝　鎌さえ　（片倉製糸）

（小栗記）

村のみなさん

百日せきから肺炎を起した例は少くありません。可愛いお子さんのために、一人殘らず豫防接種を受けましょう

我が村の古文書を探る（三）

査調書文古生先志一

平　周　坂　黒

上小隨一の古帳

野倉區の公會堂の庭先に、昔の郷倉を作り直した蔵があります。この蔵の中には、野倉區で大切に保存されている古文書類が澤山ありますが、その中に、西塩田村ごろで卓球長野大會が行なわれ、東北、中、南信の四地区より男女各四チーム、個人は各地區男女各八名づつの選手が集い勝敗が決せられ、當增島製針所は、男子團体に優勝、個人では優勝と三位となり又女子團体では三位で卓球增島の名を縣下に高めました、順位は次の通りです。

團体順位

男子

優勝　增島製針所　（東信）
二位　中央車輛　（南信）
三位　電話局　（東信）
四位　黒田製作所　（中信）

女子

優勝　片倉製糸　（南信）
二位　北信生糸　（北信）
三位　增島製針　（東信）
四位　呉羽紡績　（中信）

男子個人

優勝　山崎隆三（增島製針）
二位　平澤（帝國ピストン）
三位　高橋健治（增島製針）
四位　加藤喜明（專賣上田）

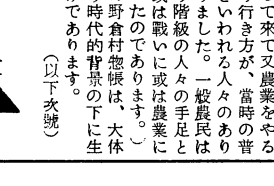
女子個人

優勝　鎌さえ　（片倉製糸）

（小栗記）

村のみなさん

百日せきから肺炎を起した例は少くありません。可愛いお子さんのために、一人殘らず豫防接種を受けましょう



バス時間表

役場前

上田行	8時30分	16時40分
	11. 00	18. 30
別所行	7. 45	15. 05
	10. 05	17. 45

この「野倉村物帳」というのは一口にいうと、野倉村の歴史をもつ村だと言われております。

野倉という所は、昔から古い歴史をもつ村だと言われております。

この頃、野倉という一つの村で土地台帳がそのまゝ現れて來たのですから、本當に珍らしいわけであります。

さてこうした貢高帳の類は歴史を調べてゆきますには、非常な大切なものでありまして、何しろこれ一冊あれば、その頃の村の土地の狀況が一目でわかるばかりでなく、猶それからずつとさかのぼつてその土地の歴史まで調べることも出來ますので、私共はどこの村へ文書調査に上つても、まずこの貢高帳はないかとうの目鷹の目になる位です。

野倉という所は、昔から古い歴史をもつ村だと言われておりましたが、この物帳が發見され、それに基いて調査を進めて參りました所、大分その頃、野倉という一つの村で土地台帳がそのまゝ現れて來たのですから、本當に珍らしいわけであります。

歴史を調べてゆきますには、非常な大切なものでありまして、何しろこれ一冊あれば、その頃の村の土地の狀況が一目でわかるばかりでなく、猶それからずつとさかのぼつてその土地の歴史まで調べることも出來ますので、私共はどこの村へ文書調査に上つても、まずこの貢高帳はないかとうの目鷹の目になる位です。

野倉という所は、昔から古い歴史をもつ村だと言われております。

この「野倉村物帳」というのは一口にいうと、野倉村の歴史をもつ村だと言われております。

今日の土地台帳といつておるものに當るもので、昔はこうした帳面のことを貢高帳と申しておりました。この地方では土地台帳をはかるのに、坪や反畝では倉區で大切に保存されている古文書類が澤山ありますが、その中に、西塩田村ごろで卓球長野大會が行なわれ、東北、中、南信の四地区より男女各四チーム、個人は各地區男女各八名づつの選手が集い勝敗が決せられ、當增島製針所は、男子團体に優勝、個人では優勝と三位となり又女子團体では三位で卓球增島の名を縣下に高めました、順位は次の通りです。

團体順位

男子

優勝　增島製針所　（東信）
二位　中央車輛　（南信）
三位　電話局　（東信）
四位　黒田製作所　（中信）

女子

優勝　片倉製糸　（南信）
二位　北信生糸　（北信）
三位　增島製針　（東信）
四位　呉羽紡績　（中信）

男子個人

優勝　山崎隆三（增島製針）
二位　平澤（帝國ピストン）
三位　高橋健治（增島製針）
四位　加藤喜明（專賣上田）

女子個人

優勝　鎌さえ　（片倉製糸）

（小栗記）

村のみなさん

百日せきから肺炎を起した例は少くありません。可愛いお子さんのために、一人殘らず豫防接種を受けましょう

バス時間表

役場前

上田行	8時30分	16時40分
	11. 00	18. 30
別所行	7. 45	15. 05
	10. 05	17. 45

この「野倉村物帳」というのは一口にいうと、野倉村の歴史をもつ村だと言われております。

野倉という所は、昔から古い

（1）　第５７號　（昭和24年7月27日第三種郵便物認可）　西塩田公報　毎月一回5日發行（1部5円）　昭和27年1月5日

年頭にあたりて

相より相援けて
本村の發展のために

西塩田村長　宮澤峯喜

こゝに二十七年の新春を迎えて各人の氣分は一新せられ以て此年の活動に雄々しきスタートを切り得たことは御同慶に堪えない所であります。

去る年二十六年を顧みればでしたが、本年の經營に對し國家的一大轉機ともいうべき講和條約は調印され、この條約自体が全面講和にまで導き得ないため一まつの淋しさを感じつゝも、我國としてとるべき國策に光明と方向とを與えられた意味において吾々は覺悟を新にし總力を結集して一路國力の充實を計らなければならないと考えます。

本村の實情を見るに農業生産が全般を通じて病虫害の被害と價格の變動によつて相當の痛手を負い、反面、資材の購入と消費の增嵩等により漸く農家の經濟は窮屈の樣相をあらわしたまゝ年は暮れたのたる校舍の增改築や校庭の擴張など外形的の設備は漸く整つてまいりましたため、早くもその實蹟が現われて中學校の野球など一躍縣下に名をなすという意外の現象も生じ圖書敎育また部下優秀地位にあると聞いています。これらは何も云う程のこともないといえばそれまでですが一事が萬事、最近生徒の躾には目覺しく向上の跡があり、これがまた生徒の自負心を高め次代を背負う村民を作り上げる結果となり、本村の將來こゝに洋々たるものがあります。これもとより敎職員諸君のたゆまざる努力によるものとは信じますが、全村民また擧げてこれに協力せられんことを切望してやみません。

交通關係において千曲バス導入、更に別所までの延長により本村も上田別所間の中間要衝として本村の交通史に一大記錄を殘す譯ですが、道路は其地の血管として產業文化の根幹をなすものですから、これを機會に道路の補修に意を用い他村に劣らない立派な道路網を作りたいものです。

其他東北端の神戸川の改修に始まり奥地の林道開發に至るまで或は用水路の復舊、橋梁の架替等いろ〳〵の事業がまた施行されるものと信じますが、すべて大小によらず公共事業が行われる場合最も重要なことは全村協力理事者を支援して快く之にあたらしめることです。

こゝに年改まりましたからには更に心を新にして自己の本務を自覺し相よりて相たすけて本村の發展に寄與したいものです。一言所懷を述べて年頭の辭と致します。

公民館の活動も大体軌道に乘つてきたものゝ本來の使命を發揮するまでには若干の距離があると思いますが、學校敎育の面にあつては三次には

農家と組合の一体へ

農業協同組合長　武田市左衛門

波亂をきわめた昨年度の經濟界もその先の見通しさえつかない中に昭和二十七年の新春を迎える事になつた。昔から定められた地球の一轉機の上の一つの取りきめに過ぎないだろうが理屈を抜きにして歲があらたまつたとなれば何かしら新しい氣分が湧く。

敗戰そして六年にわたる占領下から一應解放されたかたちとなり日本も漸く改めて新しく出發する事となつた、この点からしても今年の元旦は殊に意義が深いと云うべきか知れない。

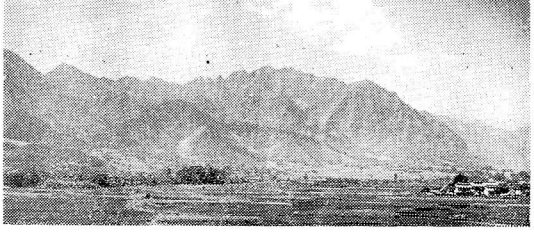
過ぎ去つた二十六年度を顧みれば農業協同組合の運營についても何かと充分でなかつた点も少なくなかつた感じがする。

此轉換期に心持からも又おしやもなく大轉換して仕事の上にも職員と共に覺悟を新たにして眞劍に考えて行かなければならない。幸バランスの表に現れた各般の事業狀況を見ても全村的御協力の結集により他の組合を凌駕して優れた實績を擧げ得る事はほんとうにありがたい事だと感激に堪えない、それにつけても努力すべき点、殊更重点的に、この点に改善すべき事等も少なくないと思う、しかしとかく經驗にとぼしい思慮の淺いとも云われる自分の事であり全組合員より一層積極的な御批判御注意を要望し愈々組合經營を摑り下げて行きたいと思う、そして村內役場、公民館を始め總ての組織と互に相提携し全村民福利增進のため最善の方策をたてて行かなければならない。

今年の農家の行く手は相當苦難を豫想しなければならないようには思えるが、講和の批准賠償の取きめに續いて來るべきもの、政治の動き、豫斷をゆるさぬ經濟界の亂脈、そして總てが世界の動きにつながりをもつ今日、遠い海の彼方の出來事も銳敏に響き、それが又小さな農家に大きく影響する現實をそのまゝ醉かに直視して正しい判斷のもとに誤りない道を役職員一体となつて實踐に移して行きたい、今後の農村の繁榮は農家の生活と組合運營の一体化を要請されている、組合員と組合の抱擁、笑も涙も常に交流しているでなければならない。

我村の全ぼう

耕地　四二〇町
内訳　水田　一七三町
　　普通畑　一四七町
　　桑園　一〇〇町
人口　四、四五〇人
戸數　八一五戸
主な生產量
米　四、四〇〇石
麥　一、七七一石
繭　一四、〇〇〇貫
家畜
馬　三七頭
牛（役乳牛）　二四三頭
昭二六、二、一現在



歷代	村長
初代	明治二十二年就任　宮澤丑太郎
二代	全　三十年　全　多一郎
三代	全三十二年　全　繁太郎
四代	全三十六年　全　久三郎
五代	全四十二年　全　箱田梅作
六代	全四十四年　全　武田助左衛門
七代	大正六年　全　齋藤重太郎
八代	全十五年　全　竹下繁松
九代	昭和十一年　全　武田助左衛門
十代	全二十一年　全　黒坂重市郎
十一代	全二十二年　全　宮澤峯喜

新日本再建のため不斷の努力を

村会議長　安藤茂

昭和二十七年度新春を迎え謹んで年頭の御挨拶を申し上げます。國民久しく待望の講和條約も締結し、いよ〳〵獨立國家として新日本再建のため、不斷の努力を致さねばならぬ時に際し、國民の責務も又重且大なるものであります。

さて御承知の通り地方自治制と、融和親睦に歸さなければなりません。したがつて行政に對する公平適切なる施策と敎育振興等、村民各位の强力なるご支援により理想達成に邁進致すならば、民主國家建設の一助ともなるものと確信致す次第であります。

こゝに所感の一端を述べ謹んで年頭のごあいさつと致します。

年の力努

青年團長　竹下文一

緊迫せる世界狀勢の中にも希望に燃える一九五二年の新春を迎えまして、皆樣と共に謹んで御祝詞申上げます。

待望の平和條約も締結され我國再起の年頭に當り、識見豊かなる、竹下團長の後を引繼いで、ただ自己の至らざるを嘆くのみでありますが、本團を思う一念より、及ぶ限りつとめさせて戴きたいと存じます。

さて本年は御承知のごとく、我國も、六年間の被占領國からようやくにして獨立再起の第一歩を踏み出すわけでありまして、將來に燭光を見出し、明るい社會が訪れる事と信じます。しかしながら、まだ前途には、現實にあつて、停年に達せず賠償その他幾多の苦難があり行く先は茨の道であります。國民生活は從來にも增して苦しくなると推察されますが、國民一人一人が、よく耐え活に甘んじて、一歩一歩建設に努力してこそ、國際社會に信を得、やがて完全なる國際人間の一員となるものと確信致します。

我々青年においても、終戰直後の頽廢的、虚無的思想から一應脫却し、健全なる思想形態に復歸しつゝあるとはいえ、我國再建のために、將又鄕土の發展のために、喜ぶべき事ではなく、今や世界は、朝鮮動亂を契機として大きく二分し、その進むべき一途を思想的對立は、中東に西歐に、鋭い火花の展開寸前にあり、まことに危機を胎んでおります。

しかして我國も安保條約の締結により民主義陣營の一角として、再軍備の必要を迫られておりますが、戰爭による直接牲者は我々青年であります。一人一人慎重に考え然して大衆的世論に俟つ期に及んでおります。斯うした賠償その他幾多の苦難があり行く先は茨の道であります。國民生活は從來にも增して苦しくなると推察されますが、若き原動力の結集は、青年團をおいて他にないと信じます。種々御不滿もある事と存じますが、すべての改革に努力せずして身を退くは甚しい事です。お互いが自己を、鄕土を、よりよくするために努力してこそ、明るい希望に滿ちた我々の團が生れるのではないでしょうか。

世評兎角青年團を誤見し、醜い批判をされる人が多いようでありますが、さて現實に卽した具体的施策をのぶる方は勘ないのであります。我々はまだ經驗も淺く、能力も低く、團員相互が自主的に計畫實踐しており、はた自主的に計畫實踐しており、はた自主的に計畫實踐しており、はた

一九五二年における公民館運動の展望

大庭直人

人類の歴史が正に二十世紀の後半第二年を歩もうとする新春に當り、吾々公民館も全く過去の形式主義（明治、大正、昭和三代に亘つて流れて來た日本官僚主義の殘滓）を離脱（ぬき切つて）して、この新年をモメント（發展段階の堺）として眞に自主的運動（自分達で考えて行動する）の姿を現す必要を痛感する。

客年十二月號の本紙上を飾る一年回顧の本館幹部の所見に對し吾々は全く新たなる角度（視野）から検討を加へ低調なる公民館運動の核心（しんとう）に觸れ、その盲点（ハツキリ理解されていないところ）を究明（明らかにする）して村民各位の胸中に訴えんとする。

抑も公民館が社會教育法にその出發点が置かれている限りに於て本運動が社會教育を離れて存在し得ないことは、何人も凝いを殘さないであろう。勿論、社會教育がその主体（柱）をなす事は本館幹部も認めたであろう。が、唯吾々が問題の核心に迫り盲点を明らかにせんとする理由は、社會教育それ自体（そのもの）が幹部の殆んどに理解されていない所にある事を論究したいと考える。「社會教育」と云う事は實に文字通り社會認識を深める爲めの教育を云うのであつて、社會で行う教育と云う意味でわない。こゝに低調なる公民館運動の盲点がある。

この根本的な課題が理解されていなかつた證據は、具体的事業によつて何よりも明らかに立證（證據立てる）しているのである。それは珠算の上達する事によつて—編物が出來る事によつて—料理の熟練によつて—洋裁の習得によつて—果して社會を知る事が出來るであろうか、これらは社會教育でわなく技能教育であつて何年教育しても社會が分るものでわない。

これらの技能教育は專門的に云うならば自然科學に屬する理である。そして更に一歩進めてこれらの技能教育と吾々の實生活との関係を具体的に論及するならば、珠算と簿記の技能を以つてしても吾々の赤字經済の補塡（埋めて黑字にする）は不可能であり、洋裁の技術が洋裝の生地の入手難を克服出來る筈もなく、料理の手際が材料講入を可能にもしないし、農業技術だけでは過剰生産の原理を理解するわけにわ行かない。

そこに明確（はつきりとした）な意識（考え）が無い迄も「そんな事習つたつて買う事あ出來やしねえは！」と云う極めて素朴な聲の中にその眞實性（ほんとうの正しさ）を村民大衆が心の奥で生活体驗を通じて技能教育の行き詰りを理解してゐる處に最早技能教育に對して關心を示さない根據があろう。

これらの問題を究明することなく低調の原因を村民大衆が未だ理解されない事にある等と誤認して益々技能教育を開催するならば幹部は村民大衆の一大反撃に逢著するであろう。

社會教育は社會科學の系列に屬する教育を云うのであつて對象が社會でなければならない。參考迄にその二、三の例を示すならば、吾々の住んでいる社會（世の中）が殆んど猿の群に近かつたような原始社會（大昔の世の中）からどのような段階を經て近代文明社會を作り上げ更にどのような方面に發展して行くのかと云う社會發展史（世の中の發展して行く歴史）、及びその歴史の中でどの段階で吾々は生活してゐるのか？　又は現在の社會組織（世の中の仕組）はどのようになつてゐる？とか、これらの社會は何が土台となつて發展して行くだろう。と云う一通りの基礎知識を教育する事が必要であつてそれらが分るようになれば更に社會現象（世の中の出來事）と結びつけて教育する理である。例えば昨年の秋野菜が大當りだつたのに硫安代にもならなかつた事とかその他吾々の身邊に起る生活問題等は勿論婦人、青年、老人、壯年は如何にあるべきかが總合的に全く手の平を見る如くに明らかにされる教育が實施されねばならない。それが理解出來る事によつて村民は公民館の存在意義を正しく認識する事が出來又いわゆる社會人としての自己を自覺し文化的教養人となる基礎が出來上るであろう。

眞の社會教育こそは現代農村青年の懷疑（世の中がなんとなく胸に落ちない）と混亂に答える唯一の道であり、彼等をして自己の頭腦の中に眠る知性の光に驚きと喜びを感じせしむる事が出來得るであろう。

自主性を失い形式主義のトリコとなつて他村の事業を見習いそれを模倣し（眞似をする）上司に伺つて各部門毎の思いつきの計畫、組織問題、豫算等に終止しこれらの根本問題が究明されなかつた處に低調なる運動の根據が伏在し（陰されてある）、從つて歴史上何時如何なる時代にあつても大衆の必要と關心と興味を離れた講座、講演、講習等に集合時間を嚴守したり大勢の民衆が集る筈が無い理である興味と關心のある處彼の映畫會の集りが最も如實にその眞實性を立證してゐるのでわあるまいか。

尙、青年團、婦人會等の切角ある社會教育團体が公民館と同様な盲点を持つてゐる處に今日の低調を誘導する根據を發見する事が出來るであろう

來る年！それは一九五二年吾々は輝かしい將來を夢みる農村文化の創造者として形式主義から自主性えと一大轉換を遂げ暗き村から明るき村へと「變貌する西鹽田」の年でありたいと念願して止まない。（かなづかい原文のまゝ）（完）

種痘の嚆矢　竹下文圭翁

新町から別所街道をのぼつて行くと、山田の入口に碑が建てゝある。それが竹下文圭翁の碑である。

文圭翁は天保十二年江戸に出て、中川良哉について醫術を學び、五年の後歸郷、安政四年、種痘をはじめたこれが此の地方の、種痘のはじめだという、文久二年上田藩主に仕え、明治五年學制頒布となつて、小學校が設立されると昇高學校事務擔當執事となつて、明治十二年までつとめたその後近村の子弟の教育に力をそゝぎ、明治二十一年七月三十一日病を以つて長逝された。

法名、率竹院嘉叟雄田居士

門弟氏名

別所　倉澤正巳　竹内千代松
　　塩澤藤一郎　塩澤德三郎
青木　金共文郁　本田與四郎
　　竹下もと
室賀　久保田喜作
八木澤　馬場健吉
金剛寺　竹下さわじ
手塚　小池德右衛門
　　倉澤兼吉　倉澤禮助
前山　宮澤犀四郎
野倉　荒井吉五郎
浦里　深草条作
舞田　中村德次郎
山田　竹内林左衛門竹下清作
竹下彌太郎　竹下犀松
竹下犀彌　竹下末藏
竹下善作　竹下才一郎
倉坂竹之助　竹下才吉
東川榮左衛門　竹内安治
東川逸太　芳坂綱五郎
金井清吉　竹内守太
金井才八郎　竹内紋左衛門
竹下才三郎　齋藤九兵衛
竹下源右衛門　竹下なか
東川周作　竹下由太郎
東川六右衛門　竹内時三郎
東川市兵衛　竹下利左衛門
竹内文五右衛門
竹下才右衛門
南條島太郎（別所）



竹下文圭翁

成人式について

成人式につきましては前號の公報で簡單に御説明申し上げましたが、厚生部の事業計畫に基ずいて一月十五日に擧行致す事になつております。

この成人式は滿二〇才に達した者を對象として行います

一、趣旨　成年に達した事を記念して精神的な区切をつける。
一、日時　一月十五日
一、場所　役場階上
1 記念式
2 記念講演
3 記念寫眞撮影
4 懇談會
一、該當者　昭和六年一月一日生れから仝年十二月卅一日生れの者です

（武門記）

西塩田村新聞種別

信濃毎日新聞		342部
毎日仝		213
讀賣仝		139
朝日仝		48
日本經済仝		23
合計		765
十人	上村．下村	85部
東前山	第一．第二．第三．第四	113
西前山	宮原．中原．惣門．馬場	93
手塚	樋ノ口．金井．紺屋村．上久保 下久保．上．中．下堰口	207
新町	王子．中組．町組．検田見	126
山田	上手．北．東	79
野倉	穴平．北．南．新田	65

おゝ講和の春よ

金井好衛

昨年の正月も早々吉田首相や外國の大統領等が年頭の辭で「日本獨立の夜明前」を祝福して對日講和の前途につき悉ゆる讃辭を日本國民の頭上に浴びせかけた。そしてこの條約が日米安全保證條約と云う有難いプレミヤ付きで調印された時も彼等は「日本國民多數輿論の上に立つて」と放送した。「多數輿論」とは何だろう？　長い間の言論統制で聞かされるだけで語る事を禁ぜられ盲目に慣れきつて來た國民と云う「壁」に一方的にネツ造された「ゴムマリ」を叩きつけてそれが彼等の手元えハネ返つたまでのことこれが「多數輿論」の正体であることは今も昔も變りない。ともあれ我々がこの「幸福のシャンボン玉」に氣を取られて居た一年間に麥の穗が芽を出し秋蠶はコーヂカビにやられ柿や菜大根は當りすぎて安値、いもちと青立ちの稻は安い供出を差し引いて鷄の食糧事情を改善したにすぎなかつた。こんな災害は強制的に拂わされた共掛済金に比べたら雀の涙にも及ばない保險金ではどうにもならない。だのにこの悲劇を尻目に電氣料、農機具、肥料、運賃、新聞代等々は日に月にウナギ上りをして最後に農民に止め刺すかの様に税務署から曰く「農業所得は當初申告の三割増と斷定する！」と。

所得「萬」を以て數えるに至つた農民がロクな年取魚も買えずだんだん細る財布の紐を締めても締めても締めきれず果ては婦女子は手近な工場へエネルギーを賣りに二、三男は耕作をあきらめて最後の活路として警察豫備隊へ、こんな風景が展開されぬと誰が斷言し得るか？　おゝ講和の春よ！

昔東條閣下曰く「農村は物的人的資源の豐庫だ」と。

今の人的資源曰く「負けたから仕方がない」だが然し戰爭はこの人格を無視された農民の仕業では斷じてない！我々は二度とだまされてはならない。米價や給料の安いこと、買う物や税金が高くなる事、土地紛爭のおきる事、疑獄や心中の増えること、兒童が不良化すること、怪しげな寄附や募金がはやること、等悉く同一の原因によることを識りこれと皆で力を合せて闘わねばならない。民族獨立のため、平和のために。これこそが本當に「自衛力の强化」である。

村の指導的立場にある方に希望する。當選するまでは選擧民と同様上の方に顔を向けては居たが間もなくクルリと向きを換えて政府や縣や役場のおとりつぎに一生懸命になる。誰のための役人だか判らなくなる。「村長の立場上」とか、「區長としてどうも」などとカビの生えたエチケツトを發揮されることなく眞劍に村民の利益と幸福の爲に村民と共に進んで貰いたい。自分の保身術や役とくの爲ではなく。それから各種經理は大衆の納得の行くまで親切に發表すること。

青年諸君には文部省や縣の唱える「修養」なるものが如何に有爲の青年を「從順の絆」に結びつけて無氣力化しているかを篤と反省して見て貰いたい。官製青年團が如何にして若人を戰野にかり立てるに役立つたかを考える秋自ら理解される事と思う。また増産に勵むは望ましい事としても農學技術改善や篤農化する事によつてだけではも早解決されない事態が刻々發生して來て居る現情にあつて、經濟的な問題や議會の決議が時を經ずして我々の懷ろに響く昨今政治のあり方について探究することも重要な日程となつて來ていることを自覺され郷土振興の原動力としての役割を果されんことを希望する。未來は必ず青年のものである。

以上

皆さん

しめきつた部屋で長くタドンや炭を使つて中毒を起さないように十分氣を付けますよう、空氣の中に一酸化炭素が千分二あれば二時間で死んでしまうことがあるといわれています。

主婦の皆さん

お勝手仕事をするときに無駄足を運ばないでも必要な道具がとれるように工夫しましよう、それだけ疲れも少くなくなります。

お勝手改善は多額な経費ばかりかけてよいものではありません。

昭和27年1月5日　西塩田公報　毎月一回5日發行　(1部5円)　(昭和24年7月27日第三種郵便物認可)　第57號　(3)

藥師堂復原——修理について

藤原時代の建造物として縣下で最も古く、しかも僅かに二棟しか遺存されていないといわれる、中禪寺藥師堂の復原修理については、すでに新聞紙上にも發表された事であるが、漸く具体的な計畫が出來ると共に、諸般の手續も完了してこのたびいよ〳〵實施されることになつた。

この工事を起すに至つた直接の原動力は文部省及び縣教育委員會が重要文化財としての當藥師堂に對する極めて深い關心と、これが保存についての種種的な熱意とであり、此の熱意が地元民をして奮起せしめたためである。

この度の修理は工程實に十五ケ月間を要し、全部解体して土台石の基礎工事から造り替えるのであるが原材料は出來得る限り現在使用されているものをもいて創建當時そのまゝの姿に復原する工事でありあわせて境内を理想的に整備するこれに要する工事費の總額は二百八十三萬圓でその七割五分、二百十二万圓が國庫から、三十五萬圓が縣費から、それぞれ補助金として交附され、殘りの三十六萬圓が地元負擔となつている。此の修理費の管理及び施行方法等に關しては、重要文化財中禪寺藥師堂修理委員會の第一條より第二十八條に至る修理實施規定に基き極めて嚴格に行われるものであり、なお且つ經理については國の定めた法によつて大藏省の監査を受けることになつている、從つて修理期間中は堂に對する管理權の一切を此の委員會に委任し委員會が全責任をもつて工事を進めるというしくみになつているのである。

◎委員會の構成

此の委員會は縣及び地元の關係者をもつて次のように組織されている。

重要文化財中禪寺藥師堂修理委員會

委員長　教育長　小西　謙

副委員長　教育次長　宮澤完三郎

顧問　縣教育委員　山浦　政

委員　縣教育委員會　宮島　久義

委員　社會教育課長　市川　信治

委員　社會教育主事　傳田　精爾

委員　社會教育主事　坂部　榮鐵

委員　中禪寺住職　宮澤　峰喜

委員　西塩田村長　兒玉　律

委員　西前山惣代　齋藤重太郎

委員　中禪寺惣代　兒玉益貴代

中禪寺惣代　修理監督文部技官　橋本　文雄

修理技手　現場主任　加口　金二

幹事　社會教育主事　吉田猪三巳

幹事　社會教育主事　淺川　欽一

幹事　社會教育主事　德永　長壽

幹事　事務員　小山　久士

事務員　宮澤喜十郎

事務員　柳澤　偕

書記　社會教育課雇　金子　秀雄

書記　社會教育課雇　岡宮　永明

◎起工式擧行

修理委員會は十二月二十日當工事の監督として派遣されることになつた文部省橋本技官及び現場主任たる加口技手並びに宮島社會教育課長、淺川社會教育主事などを迎え極めて嚴肅な起工式を擧行したが引續き假設工事を進めて來春三月頃から本工事である解体作業に入る豫定になつている、尚この大事業を完成させるため地元では復原奉讃會を組織して積極的に協力する体制を整えつゝありあわせて次の趣旨をもつて鄉黨各位を始め廣範圍にわたる大方諸賢の絶大な御支援と御協力をお願いし致す次第である。

△趣意書

當寺は日本有數の古刹で今を遡ること弘法大師の時に及ぶ、大師此の地に錫を垂れて將に寺院を開創せんとしたが九十九谷で一谷の足らない故原時代の建物が遺存されている。堂は方三間四注造りで屋根は茅葺根は箱棟であるが創立當時は棟に寶珠を載せた寶形造であつたものと思われる外側の柱は角で中に四本の丸柱を建て内部を内陣とし周圍を外陣とし内陣は格天井で外陣は化粧屋根裏になつているいわゆる阿彌陀堂式の建物である。柱、舟肘木等創建當時のものを多く殘しているが其中でも須彌壇の格狹間は其形宇治の平等院のものに似て美しい。厨子の中には地方に稀れな優美な藥師如來が安置されている、綺麗な螺髪、柔和な面想、流麗な衣紋等其美しさに引き附けられて思わずも合掌禮拜せざるを得ない。

そも〳〵當地にかかる高價な文化財を遺した所以のものは如來蓮華座の流麗馬の圖及當地鎭坐の塼野の神などから考察して鎌倉時代には北信武人の祈願演武場であつたと推將に寺院を開創せんとしたが九十九谷で一谷の足らない故を以て獨鈷を此所に納めて其構想を停止したと傳えている。それが緣因の所以か當寺には滋賀縣以東に七棟しか無い藤原時代の建物が遺存されている。堂は方三間四注造りで屋根は茅葺根は箱棟であるが創立當時は棟に寶珠を載せた寶形造であつたものと思われる外側の柱は角で中に四本の丸柱を建て内部を内陣とし周圍を外陣とし内陣は格天井で外陣は化粧屋根裏になつているいわゆる阿彌陀堂式の建物である。柱、舟肘木等創建當時のものを多く殘しているが其中でも須彌壇の格狹間は其形宇治の平等院のものに似て美しい。厨子の中には地方に稀れな優美な藥師如來が安置されている、綺麗な螺髪、柔和な面想、流麗な衣紋等其美しさに引き附けられて思わずも合掌禮拜せざるを得ない。

そも〳〵當地にかかる高價な文化財を遺した所以のものは如來蓮華座の流麗馬の圖及當地鎭坐の塼野の神などから考察して鎌倉時代には北信武人の祈願演武場であつたと推將に寺院を開創せんとしたが九十九谷で一谷の足らない故を以て獨鈷を此所に納めて其構想を停止したと傳えている。それが緣因の所以か當寺には滋賀縣以東に七棟しか無い藤原時代の建物が遺存されている。堂は方三間四注造りで屋根は茅葺根は箱棟であるが創立當時は棟に寶珠を載せた寶形造であつたものと思われる外側の柱は角で中に四本の丸柱を建て内部を内陣とし周圍を外陣とし内陣は格天井で外陣は化粧屋根裏になつているいわゆる阿彌陀堂式の建物である。柱、舟肘木等創建當時のものを多く殘しているが其中でも須彌壇の格狹間は其形宇治の平等院のものに似て美しい。厨子の中には地方に稀れな優美な藥師如來が安置されている、綺麗な螺髪、柔和な面想、流麗な衣紋等其美しさに引き附けられて思わずも合掌禮拜せざるを得ない。

△趣意書

當寺は日本有數の古刹で今を遡ること弘法大師の時に及ぶ、大師此の地に錫を垂れて將に寺院を開創せんとしたが九十九谷で一谷の足らない故を以て獨鈷を此所に納めて其構想を停止したと傳えている。それが緣因の所以か當寺には滋賀縣以東に七棟しか無い藤原時代の建物が遺存されている。堂は方三間四注造りで屋根は茅葺根は箱棟であるが創立當時は棟に寶珠を載せた寶形造であつたものと思われる外側の柱は角で中に四本の丸柱を建て内部を内陣とし周圍を外陣とし内陣は格天井で外陣は化粧屋根裏になつているいわゆる阿彌陀堂式の建物である。柱、舟肘木等創建當時のものを多く殘しているが其中でも須彌壇の格狹間は其形宇治の平等院のものに似て美しい。厨子の中には地方に稀れな優美な藥師如來が安置されている、綺麗な螺髪、柔和な面想、流麗な衣紋等其美しさに引き附けられて思わずも合掌禮拜せざるを得ない。

そも〳〵當地にかかる高價な文化財を遺した所以のものは如來蓮華座の流麗馬の圖及當地鎭坐の塼野の神などから考察して鎌倉時代には北信武人の祈願演武場であつたと推

村のトピック

マラソン六位に 小宮山君入賞

去る十一月十日に上田市營トラックで開催されました、縣の陸上競技大會に本村のマラソンの猛者小宮山典秋君が出場して、上田戸倉間往復の長距離を走破しよく奮闘して見事六位に入賞しました。

農道開通

農業經營の合理化を圖り、勞働の生産性を高めるため、山田の農道開發五ケ年計畫の一還として、その第二期工事、塚田長丁を從斷する延長三九〇米に及ぶ幹線は、秋の穫入れも終つた昨年十二月七日着工、惠まれた好天と區民の努力により、二十三日完成に至つた。

生活困窮者に物資を

本村にも國の保有する物資二百三十一点と引揚者に對する應急家財が二十点配分されてきましたので、配分審査委員會（各會代表による）を構成して生活困窮者と思われる家庭四十八戸に軍服袴下シャツなどと靴飯ごう釜鍋など五十數種類を年末に無償で配付しました。

若人の心は躍る

西前山青年團では、十一月三十日、十二月一日、区の薪切、團の大豆取入れを行う、男子は山へ、切る、落す、土引と、見る見る團結力は山をなす、豆の取入も終り、一年の薪も蓄え終る、大陽も西山に入る「おー寒い」

團結の實に感謝する收穫祝の宴は始まる。

一日の勞苦も忘れ、意義ある一日を樂しく、味覺に舌打ちする内にも、寒空には星が輝き、家路に向う足取も、輕く、明日への希望に心を躍せて。

みなさん

四月より向う一ケ年間の山林伐採は、本月一杯に許可申請書を提出しなければなりません。

一年間の計畫をしつかりおたてになりまして、至急申請手續をして下さい。

中學の二君 兒童繪畫展に入賞

中學校の山極準一君と高橋毅陸君はクラスでも繪畫に秀で、その見事の腕前には學友、先生も舌をまいていた。

去る九月縣兒童展に出品したが堂々入選の榮をかちえた

長期定期講座

昨年十二月三日に開講し、二月二十九日までの計畫で實施しております、四ケ村公民館主催の冬季定期講座は役員の方を通じてお知らせしましたが、本村でも五十數名の方が毎日聽講しております。

尚御希望の方は庶務まで申出をお願いします。

講座の種類は珠算、簿記、洋裁、編物、教養、調理榮養の六種目です。

修復なつた 公共事業の數々

○澤山地区では余水吐の工事と溫水溜池事業の工事が寒氣をついて行われていますやがて完成された今年の夏には例年被害の多かつた冷害も最少限にくい止められ又水害の心配もなく豐な稔を夢見られましよう

○一昨年の台風で水害にあつた神戸川（増島工場東側）の災害復舊工事もほぼ完成に近づいている様です

○檢田見堰取入口（産川の新町中組地籍より）の改修工事も立派に出來上り内堰利用者の人達も安心して稻作りが出來ると喜んでいます

○新堰（澤山）より山田への堰）の二十六年度分の工事も完成されています

廿日から八本に バス増發

本村交通の中心をなしている別所行上田行のバスは年末年始に四本が一〇本に増發されていましたが二〇日以後も八本となるようです

○牛のミクロフイラリヤ寄生狀況 調査成績について

先般農林省より指定され、格別なる御協力を願つて實施致しました牛のミクロフイラリヤ寄生狀況調査の成績は左記のとおり發表されました。

この成績は近く農林省によつて日本寄生虫學會に報告され現在大きな障碍となつている緬羊、山羊、腰痳痺症の豫防對策に貴重な貢獻をなすものと期待され、御協力願つた飼育者の方に厚く御禮を申し上げます。

部落名	記	實施頭數	檢出頭數
手塚	ホル系	11	1
十人	黒	2	0
野倉	褐	34	2
新町	計	47	3
東前山	ホル系	1	0
山田	黒	0	0
西前山	褐	2	1
計	計	3	2
役場勸業係より			

共同募金

世の中は『もちつもたれつ』といわれますが、われわれ人間が營む社會生活は人間お互いの助けあいによつて保たれています、自分が幸福な健全な生活を營むならば、まずお互のための社會を幸福に明るくするために働きあわなければなりません。

このもちつもたれつ、の助けあいの心が形となつたのが社會福祉事業で、この社會福祉事業には、國家の責任で行われるのと國民の自發的なまごころによつて營まれる民間事業との二つの方法があります。

共同募金を一口にいえば、民間によつて營まれる社會福祉事業に必要な費用を集める運動です。民間の社會福祉事業は大衆の寄附金によつて營まれるのが最とも正しい姿です。しかし寄附をたのまれる人にして見れば寄附の過重負擔や寄附金が果して有効に正しく使われているかどうかという不安を感じます。

ですから寄附者からの代表によつて委員會を設けて郡は郡、縣、國は國で萬事を調べてもらう仕組になつており、眞に下から盛り上つた民主的な組織体として活動しております。

△本村の募金委員會の構成は村議會より三名、民生委員、惣代全員、青年團正副團長、婦人會正副會長、小中學校長

この委員會で目標額の割當方法其の他について愼重審議されました計畫に基いて實施されてきました。

△二十六年度本村に對する目標額は四八、八〇〇圓です

△今年は皆さんの深い理解とお協力によつて實施されました。

募金の內譯は

戸別募金　四〇、三九五圓
學校職域募金　六、九九九圓
映畫會　九九二圓
其の他　四一四圓
計　四八、八〇〇圓

でした。

こうして完遂されました募金は縣の募金委員會に納められまして、縣內の兒童福祉施設、醫療保護施設、養老施設、更生保護施設、更生保護團体社會事業團体に正しく配分されています。

本年度はお蔭様で右のように終りましたが來年度に對しても又お協力をお願いします

婦人會役員の方々に特に御苦勞していただきありがとうございました。

（宮下記）

戸籍のまど　十一月分

◎出生の部
東前山　竹內　宏明　次男
山田　竹下ひさ子　信次

◎死亡の部
東前山　瀧澤　仁　一二才
新町　倉澤志めの　七二才
山田　竹下ますい　七三才

◎婚姻の部
（吉池よし子　野倉から
森川　寛　小田原市へ
（小出　良子　中野から
市村　國人　手塚へ
（保科木志子　西前山から
中村卯之吉　戸倉町へ
（竹下やす子　山田から
伊藤　嘉一　東京へ
（村田　忠雄　西條村から
佐藤　直子　西前山へ
（久保田榮子　諏訪形から
西澤　德隆　手塚へ

十二月分

◎出生の部
西前山　小島富明子　登美子

◎婚姻の部
（西澤　典子　浦里村から
小池　毅　手塚へ
（小池　泉　手塚から
大塚　新平　東京へ
（小林　孝子　茨城縣から
倉澤伊一郎　手塚へ
（曲尾　俊子　手塚から
池田　三郎　靜岡縣へ
（手塚なかじ　本郷から
池田　幸男　手塚へ

共進會入賞者狀況（一）

一、水稻多收穫
竹下　勝明　山田
品種名　農林十號
一升重　二六〇匁
一坪重　七〇三
一坪籾容量　二、七〇三八
摺　歩　五五七
一坪玄米容量一、五〇六〇
反當玄米收量四、五一八〇
土地等級　二等
反當收入二七、九八九、〇一
共進會等級　一等

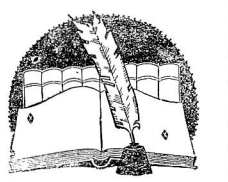
みなさん 火の用心を嚴重にいたしましよう

二、小麥多收穫
廣瀨　久雄　十人
一升重　三三八匁
一坪重　四七一匁
土地等級　三等
品種名　農林六六號
反當石數　四石一九一合
反當貫數　一四一、三〇〇匁
反當價格　一五、一三六〇五

（俵ぬき）

字名	前田
播種期	十月？
仝量	一、五
畦巾	二、三尺
蒔巾	五寸
基肥	人糞三〇荷
追肥	硫安四、五貫
	過石三貫
	鹽加一、八貫
	人糞二一荷
麥踏	三回
中耕	22/4
土入	四回
土寄	一回

編集後記



みなさん
明けましておめでとうございます。

◎意義深き年である。と新聞や雜誌に書いてある來る年も、又來る年もこんなことをいつている。今年こそは意義深くするべき年といゝたい。

◎年の始は一年の計を作るという。しつかりした計はできたでしようか。來る日來る日もカルタと將棋、圍碁さては新年會續き年の始のめでたいのは結構そして、自分をめでたくしないように。

◎あたらしき、年の始に豐の年しるすとならじ雪のふれるは

豐年といわれる頃の雪、昨年のようでなく今年は豐作に是非共したいもの。

◎しかし豐年ばかりが私達農家を豐にするとはいわれない、目をあちらにも、こちらにも向け、新しい社會を作ろうではありませんか。

今年の編集部員

十人　鎌田　登　佐藤とし
東前山　黒坂幹雄　鷲原安子
西前山　白土　享　保科茂夫
手塚　山極直平　小池　博
新町　山極利見　今村花代
山田　竹下義忠　金井勝代
野倉　吉池保信平山もと子

家庭メモ

鍋ずみを簡單に洗うには

農家は火を焚くために、鍋の汚れがはげしく、鍋炭が燒きついてしまつて、なかなか落ちにくいものです。

そこで、わたくしは、鍋を洗つたら、すぐにどろりとした灰を底につけて、干しておきますと、たわしでちよつとこするだけで、皮でもむくようにころ〳〵炭が落ちきれいになつてしまいます。

よく刄物や砂利などでからからやつているのを見かけますがこのようにすれば、鍋もいたまず、時間の經濟にもなります。

インクをこぼした疊の處理

インクをこぼした疊を、濡れ雜巾で拭くと、かえつてきたなくなることは皆樣御存じの通りです。

柔かい紙か、吸取紙に靜かに吸い取らせ、取れない分は決して拭かずに、そのまゝ置き、十分乾かしてから磨き粉を少々振りまき、よく乾いたわらだわしか、わら繩の束ねたものなどで、疊の目に沿つてこすると、難なく取れますあまり強くこすると疊が切れますからしずかにこすつてください。

藝文

女神俳壇

正月雜詠
三峯庵遊月選
齋藤　志　歩

圓滿の一家揃うて祝うとそ
竹下　一　松

初空に拍手響く社かな
竹下　歌　雪

追羽根や親しき友も敵味方
竹下　周　峯

客多く主婦の忙しや太郎月
竹下　源　泉

大空に高う見えたり凧
竹內　仙　境

どんど燒終えて淋しき子等の顏

昭和27年4月1日　西塩田公報　毎月一回5日発行(1部5円)　(昭和24年7月27日第三種郵便物認可)　第57号　(一)

西塩田公報

発行所　塩田公民館　村長　喜法
編集人　西塩田村教育委員会　会長　峰栄
印刷人　都県小西　塩宮　沢下　所株式会社
中沢印刷

昭和二十七年度 本村予算額決る

昨年七九三萬円から 今年八一〇萬円に

以上は本村に於ける二十七年度予算の大綱である。之を前年度予算と比較しつゝ通覧するに、経常土木費は三三万余円に過ぎたいが、交通上道路の維持管理が重要なる為に鑑み凡そ五割の増額、食糧増産推進委員会費を農業委員会費に廻し産業振興上の必要経費として五五万八千余円を計上し、公民館が社会教育上重要なるを思い四〇万に近い額を計上し、健康益村樹立の為には村民の保健衛生が最も関心を要するものとして八割増の二三万円が計上せられている其の他警察消防費に於て前年僅かに一四万円なりしものが本年は一躍四二万余円と急増している、之は防火用水池設備等が重なる内容となっているのである。

本村二十七年度歳入出予算総額八、一〇三、〇二五円

歳入内訳

村民税	二、三七二、〇〇〇円
固定資産税	二、二六七、〇〇〇円
電気ガス税	二五〇、〇〇〇円
その他雑税	三三九、七九六円
平衡交附金	一、六五〇、〇〇〇円
不動産収入	一八、〇〇〇円
国庫支出金	四九二、一八八円
県支出金	八〇、四八九円
その他雑入	三六一、五五二円
繰越金	一〇、〇〇〇円

歳出内訳

議会費	二八、七一〇円
役場費	二、一八九、一〇〇円
諸負担金其の他	二、一〇〇円
教育費	二、一一三、二五二円
社会労働施設費	八四、六〇〇円
保健衛生費	二三一、二六三円
産業経済費	一、〇四三、四六〇円
財産費	一二三、五五〇円
統計調査費	一四五、九三〇円
選挙費	四一、四〇〇円
その他諸費	一、一四九、一〇〇円
土木費	一三〇、九〇〇円
警察消防費	四二一、七六〇円

27/62年に公民館で實施してきたこと

1、文化部関係

(イ)図書の購入は250冊で巡廻文庫に主力を注ぐ。

レコード20枚を購入して団体貸出しを行う。

(ロ)講演会　3月幸坂先生　4月吉岡先生、10月松平副知事、2月勝俣先生　3月川田教授により行う

(ハ)芸能祭　3月24日映画会に変更して総会を兼ねて実施する。

(ニ)郷土史研究事項　11月佐藤知先生により地質学講座を2回開講　7月21、22、23、24、日の4日間

(ホ)日本大学の宝月先生史料古文書調査。

(ヘ)小県誌綱羅連絡委員会を数回有識者を召集して行い本村誌綱羅の準備をなす。史料目録作製民俗史調査谷戸調査等

(ト)文化祭　11月11日　映画会と碁、将棋大会を為す。

(チ)定期講座、塩田四ヶ村公民館で12月3日より2月29日まで珠算簿記講座と其の外四種類の講座を52日間実施し本村関係受講者は54名あった。

(リ)ナトコ映画各分館順次に映写すること9回。

2、産業部関係

(イ)農産物共進会、春3月より馬鈴薯、麦、米、推肥の共進成績を検討して秋の文化祭に発表展示する

(ロ)農産物の品評会　11月11日12日に実施する

(ハ)農産物増産指導講演会　4月5日吉岡技師による

(ニ)村内優良農家視察　同上を各分館三名選出部員が定められた項目聴受して行う、公報発表をする。

3、厚生部関係

(イ)優良合掌改善町村を訪ねる26年3月26日　笠川村浦里村西内村に行く。

(ロ)衛生映画と講演会　8月1日　10月19日に手塚と本館で行う。

(ハ)衛生展覧会、塵芥資料展　11月11日12日産業文化祭に併せて実施する。

(ニ)健康相談所の開設　4月より12月17日に出張協同組合で行い受診者が120名。

(ホ)寄生虫の検査　10月5日　1800名に対して行う

(ヘ)駆虫薬の斡旋10月行う。

(ト)成人式　1月15日　該当94名、出席65名により厳粛に挙行する。

4、体育部関係

(イ)村民大運動会　9月30日

(ロ)野球排球大会　春季は4月28日年令別限　夏季は8月4日精鋭チームによる分組対抗。

(ハ)野球排球村外遠征　8月14日15日県田村へ遠征優勝まで行く。　8月22日23日上田へ上小町村対抗に出場、塩川長をたおして優勝した。神川に酒優勝旗でたおる

(ニ)卓球大会　2月15日分組対抗を行う

(ホ)小年野球援助　諏訪県大会へ出場して準優勝の栄冠を得て県下に当村中学校の有名を知らしめる。

5、公報部関係　(イ)公報11回発行　村民運動会プログラム号外1回を発行する　部員会議毎月平均6回有余

6、庶務部関係　(イ)文書受付件数　130件　(ロ)運営委員会　6回　(ハ)各部員会　105回　(ニ)常運委会　1回　(ホ)分館長会（総代会を兼ねる）　3回　以上大要

社會教育の研究會がありました

去る三月十五日、中塩田村がありましたが、紙面の都合上、一々要旨を発表することを割愛致します。

塩田四ヶ村公民館の連営協議会が主催となつて、社会教育研究会が開かれました。参集者は、村長、村会議員、学校長、PTA、農協、青年団、婦人会、民生委員、公民館関係者、その他で、日程は左記の通りでありました。

一、日程

受付　九時

挨拶　九時三十分

パネルデスカッション　十時三十分

分科会の報告　十一時三十分

分科会の報告十一時五十分

費食　十二時二十分

講演　二時二十分

レクリエーション　二時四十分

三時四十分

挨拶　四時

閉会　〃

先ず教育研究所の大野氏の開会の挨拶があつて、パネルデスカッションに入り「わが郷土の社会教育を如何に振興すべきか」について左記の諸士より夫れ〴〵意見が発表され、これに対して各参集者より質問があり、応答がありました。

一、パネルデスカッション

別所村長　南条三二郎氏

塩田村議長　林　三樹氏

西塩田村PTA会長　柳沢　信氏

青年団長　竹下　義忠氏

中塩田婦人会長　小池こよし氏

別所学校長　森川　定信氏

東塩田公民館長峰村団一氏

中塩田村組合長　樋口三子男氏

右八氏の意見発表は何れも特色があつて傾聴すべきものがありましたが、紙面の都合上、一々要旨を発表することを割愛致します。

続いて分科会に入り

一、分科会

1、婦人学級成年学級をいかにもつべきか。

2、公民館に何を要望するか。

3、青少年不良化の原因を探りその対策を考える。

について参集者を三班に分ち各班毎に研究の結果を報告して昼食。

午後は長野県社会教育課主事傳田碧郎氏の講演があり、レクリエーションでは、公民館の唄を合唱して最後に今日一日の評価をして閉会になりました。

この研究会で特によかつたと思われることは、時間が励行されたことです。集りはそんなに多くはありませんでしたが日程通りに会の運営がなされたことは気持のすつきりした事であり、そしてこの時間励行はやれば出きるものだと言うことを如実に示されました。

これからは益々会合が多くなつて参ります。お互いが時間励行を積極的にすることによつて会合の成果を挙げたいものと思う次第であります。

(K)

檢察審査會とは

検察審査会制度と申しますと、大変むづかしい又錯違いのようにも考えられますが皆さんの代表が皆さんの身近な問題を民主的に、正しく解決し社会の秩序を維持するために、世界中で始めての試みであるもつともよい方法なのであります。

審査会ではそれにもとづいて罪を犯した疑いのある者や被害をうけた人、その事実を知つている人を調べ又その事件を扱つた検察官の意見をきゝ、さらにその道の専門家の見解をきゝ、或いは官公署に照会したり実地検証をする等凡ゆる手段を講じて審査した結果議決書を作成します。

そしてこの議決書謄本を検察官を監督する検事正に送り、善処してもらいます。

以上の外検察庁の事務上に改善してもらいたいと思われる事柄があつたら、それも知らせて下さい。審査の結果、建議又は勧告書を作り前同様検事正に善処を要望します。

マーム

これを一口にいいかえると審査会の職務は、検察庁で行われている不起訴事件の当否検察事務の改善につき、申立又は職権で皆さんの意見を申入れる民主的な手続制度とゆうことになります。非常に重要なしかも責任ある仕事であります。

それではだれがそのような仕事をするのかと申しますと皆さんの中から三カ月毎にくじで選出される十一人の審査員で組織する委員会と事務連営のために設けられた事務局であります。

長野県では長野、上田、岩村田、松本、諏訪飯田の各裁判所の中にあります。事務局には受付、審査係の外皆さんの書面、口頭の相談に応じる係もあります。

この制度ができてから満三年になります。この間種々の事件をたくさん扱つてきましたが、なお一層皆さんの御利用を当局では期待しております。

上田検察審査会事務局

土地改良區の設立

樋口記

◎土地改良区が生れました。

皆さん！

私はこんど生れた土地改良区です。名前は

沢山水系土地改良区

と申します。

今まで皆さんとおなじみの耕地整理組合の代りに生れた赤坊です。

私を産んでくれたのは、西塩田、中塩田、それに東塩田の柳沢と三ケ村にまたがる一七三二人ゆう大ぜいの皆さんです。赤ん坊でも知事の認可があると一人前の法人格とあるのですから大したものです

――農業経営を合理化して生産を向上させるため…とゆうのが私共の生れる理由なのですが皆さんのために本当に役に立つようになりたいと心から願つています。

私の役目の上から考えて、皆さんの農業協同組合や、農業委員会とは深い関係があり、ある訳ですが、特に農地改革が一応の目的を達したとはゆうものゝまだ〳〵その仕事が本当に地についていない効果をあげるまでになつていないので折角生れた私を充分活用して頂きたいと思います。

私は皆さんの命令のまゝです。そして私を上手に動かすためには皆さんの協力が第一です。土地改良事業と農地の変換分合――問題に無数にありどうぞ私を可愛がつてうまく育てゝ下さい。

さて私を育てる仕組としては皆さんの中から総代一〇〇人が近く選ばれることになつています。(任期四年)その総代会で理事一七人、監事六人(内半数は知事の任命)が選ばれます。(任期何れも二年)しかし第一回の総代会までの理事監事は私を取りあげた人たちの選任によつて次のおおさん達が当つてくれます。

理事

宮沢峰喜　武田助左衛門　安藤幸　成田誠　樋口勝人　樋口勇　竹下喜信　手塚義銑　中沢潮　甲田守人　池村袈裟辰　田中信一　中村元衛　小出栄友　馬場一之進　土屋源治郎　関田清

監事

○印は知事の任命

田中哲太郎　樋口秀実　○樋口三子男　○山極辰夫　○宮沢儀　宮原厚

農業の新しさを望む

斎藤儀雄

農学栄えて農業衰えると言うことがよく聞かされている言葉であるが、確かに現在迄の農学の研究に対する批評と云えましよう。

工業の場合と異なつて気候土質等の自然の力に支配される面が多いので研究所の研究がそのまゝ農家に受け入れられる事は困難であります。

こうなつて来ると個々の農家の頭や経済力と云うことが問題になつて研究成績の中から自分の経営にあてはまるものを抜き出したり、組み合せたり、加工したりする農家の能力が問題になります。

農家が経済的に豊かであり頭が進んでいればそれだけ研究結果が実用化に進むことになります。

△ー△ー△

こう考えりと確かに先に言はれたことの原因が農家の側と学者の側とにあつた訳で決して一方にのみあつた訳ではありません。

さて学者側の欠陥であるもの丶一つは農作業と云うか農法と云うかそうゆう面に研究が欠けておつたことが考へられます。

品種改良と云う様な現在の農法を殆んど変えることなしにそのまゝ農家に取り入れられるものは大した問題ではありませんが栽培法になればたちまち農作業の方法をどうするかゞ問題となります。

△ー△ー△

従来農具の改良は勿論、画期的栽培方法の多くが先ず農家によつて工夫されそれが農村で問題になつてから研究者の方で取り上げる場合が多かつた。こう考えるとこれからの研究はもつと農法なり農作業に関係した研究をとりあげねばならぬと思われます。

又農家の側では今迄の農法による以外研究がおそられて従来の方法に従うことが強られて居つた事が原因して、いつか反省と研究が忘れられてしまつた駅であります。

こうした農村が戦後の農地改革によつて大きな変化がもたらされて農村や農家の古い秩序が改められつゝあります。

△ー△ー△

この具体的な現れの一つが農村の若い人達の間に之れ等の研究会が出きて来る現実であり全国では相当数の会員があり研究も旺んになされ、又この生長に大きな期待がよせられていると思われます。

しかるに最近に於ける農村の経済的の圧迫はこれ等の若い芽生をおしつける様な結果になりはしないかと案じられる様な要素が見受けられます。こんな意味からも農学の研究者は之等の若い芽生の指導と育成にもつと〳〵努力し又学門的な援助の手を差しのべねばなりません。

農地改革が出来て新しい希望の自作農民が生れて五六年すでに又小作農的なものに落ちこんでゆこうとする世相が来りつゝあります。

高率な小作料が高い税金に肩替りし加えて経済的な圧迫から自作地（創設地）の売却希望が相当に大きくなつて来ていることはこれを裏づける大きな現実であります。

即ち農業の新しさが失われようとしています。

私達は全力をあげてこの新しさを守る努力をしてゆき度いと思い希望のある生き〳〵した農村に期待しております若人よ強い団結と力の威力こそ古い殻から新しい農業を育む最大のものである事を知り門的な援助の手を差しのべねばなりません。

農業栄えて農業衰えると言うことがよく聞かされている言葉であるが、確かに現在迄の農学の研究に対する批評と云えましよう。

工業の場合と異なつて気候土質等の自然の力に支配される面が多いので研究所の研究がそのまゝ農家に受け入れられる事は困難であります。

こうなつて来ると個々の農家の頭や経済力と云うことが問題になつて研究成績の中から自分の経営にあてはまるものを抜き出したり、組み合せたり、加工したりする農家の能力が問題になります。

農家が経済的に豊かであり頭が進んでいればそれだけ研究結果が実用化に進むことになります。

△ー△ー△

こう考えりと確かに先に言はれたことの原因が農家の側と学者の側とにあつた訳で決して一方にのみあつた訳ではありません。

さて学者側の欠陥であるもの丶一つは農作業と云うか農法と云うかそうゆう面に研究が欠けておつたことが考へられます。

品種改良と云う様な現在の農法を殆んど変えることなしにそのまゝ農家に取り入れられるものは大した問題ではありませんが栽培法になればたちまち農作業の方法をどうするかゞ問題となります。

△ー△ー△

従来農具の改良は勿論、画期的栽培方法の多くが先ず農家によつて工夫されそれが農村で問題になつてから研究者の方で取り上げる場合が多かつた。こう考えるとこれからの研究はもつと農法なり農作業に関係した研究をとりあげねばならぬと思われます。

又農家の側では今迄の農法による以外研究がおそられて従来の方法に従うことが強られて居つた事が原因して、いつか反省と研究が忘れられてしまつた駅であります。

こうした農村が戦後の農地改革によつて大きな変化がもたらされて農村や農家の古い秩序が改められつゝあります。

△ー△ー△

この具体的な現れの一つが農村の若い人達の間に之れ等の研究会が出きて来る現実であり全国では相当数の会員があり研究も旺んになされ、又この生長に大きな期待がよせられていると思われます。

しかるに最近に於ける農村の経済的の圧迫はこれ等の若い芽生をおしつける様な結果になりはしないかと案じられる様な要素が見受けられます。こんな意味からも農学の研究者は之等の若い芽生の指導と育成にもつと〳〵努力し又学門的な援助の手を差しのべねばなりません。

高率な小作料が高い税金に肩替りし加えて経済的な圧迫から自作地（創設地）の売却希望が相当に大きくなつて来ていることはこれを裏づける大きな現実であります。

即ち農業の新しさが失われようとしています。

私達は全力をあげてこの新しさを守る努力をしてゆき度いと思い希望のある生き〳〵した農村に期待しております若人よ強い団結と力の威力こそ古い殻から新しい農業を育む最大のものである事を知り門的な援助の手を差しのべねばなりません。

農地改革が出来て新しい希望の自作農民が生れて五六年すでに又小作農的なものに落ちこんでゆこうとする世相が来りつゝあります。

高率な小作料が高い税金に肩替りし加えて経済的な圧迫から自作地（創設地）の売却希望が相当に大きくなつて来ていることはこれを裏づける大きな現実であります。

即ち農業の新しさが失われようとしています。

私達は全力をあげてこの新しさを守る努力をしてゆき度いと思い希望のある生き〳〵した農村に期待しております若人よ強い団結と力の威力こそ古い殻から新しい農業を育む最大のものである事を知り門的な援助の手を差しのべねばなりません。

△　△　△

農業委員会からのお知らせ

小作契約の文書化について契約書の交付が大変おくれまして御迷惑をおかけ致しました事をおわび致します。

契約済みの分につきましては近く各関係者宛交付致しますが、現在契約予定件数の半分程度の調印が済んでいますが盛りの未調印の分と内容について地番、契約面積や改定された小作料等に間違ひがないか等を検討し修正を要するものゝ修正調印等のための各部落巡回も終了する予定ですがこの契約について一層御協力願いたいので先に決定された元即的な契約内容をお知らせします。

小作契約の文書化については貸主、借主、対当の立場で契約し農地賃借関係の一切の系争等を根絶して全村一致協力して農地改革を農業改革に発展する目的でかねて各区各層選出の小作契約文書化、小作料適正化実行委員会で充分協議して結果大要左記の通り実行委員会の協定が出来ましたので御承知の上契約書の作成に御協力願います。

要旨

一、小作契約は一律に参ケ年とする、その間土地取上げは絶対しない、元則として更新するものとする（契約期間は昭和二十六年三月三十一日より昭和二十九三月三十一日まで）

特別の事由があって参年の契約が出来ないものは、農地調整法に基いて、農業委員会で決る。

一、水利費は全額耕作者負担とする。

二、施設費は半額を耕作者が負担し、解約の際は実情に応じて有益費を貸主が借主に支払うものとする。

三、小作料は県知事の認可のあった額の範囲内とする。

昭和二十五年度分は認可のあった額と支払済みの差額を支払う。

右の要旨は各層実行委員が関係者に周知徹底することになつて居ます。

農地等適正小作料金表

昭和二十六年三月十七日認可　西塩田村農業委員会

昭和二十五年度より適用するもので田畑等級別最高額

田				畑			
一筆調査等級	反当り小作料	百坪当り小作料	坪当り小作料	一筆調査等級	反当り小作量	百坪当り小作料	坪当り小作料
1	582	194	175	1	525	175	157
2	561	187	169	2	507	169	152
3	543	181	162	3	486	162	145
4	525	175	156	4	468	156	140
5	507	169	150	5	450	150	135
6	486	162	145	6	411	137	123
7	468	156	140	7	393	131	118
8	450	150	135	8	375	125	113
9	432	144	129	9	339	113	102
10	411	137	123	10	318	106	95
11	393	131	118	11	282	94	85
12	375	125	113	12	225	75	68
13	357	119	107	13	171	57	51
14	300	100	90	14	111	37	33
15	261	87	78	15	75	25	23

一、この統制小作料を超えて収受すると処罰されます

一、この小作料は昭和二十五年度分から適用します

一、小作料の算定基準面積は土地台帳面積又は一筆調査で確認された面積から畦畔等を除いた面積で算定します

一、地目が土地台帳と異る場合は現況地目で算定します

農地問答

問　最近の委員会のたびに貸付地の引上げの議案が多いように見受けられますが、その様な傾向もあるのですか。

答　一概に傾向と言う言葉も適当でないと思いますが、御承知のように東京に転住するとか、農業以外の転職するとか、労力が急に増、減したり或は特別に一時的な契約である事が認められているもの等で内容は復雑多岐でありますが、法的に引上げと言う区分によって処理されるため公示する議案にもその件数が多くなる結果となりますが、一件々々慎重を期して、法に照して個実情を調査の上審議決定するものでありますからみなさんに於かれても農調法の立法の主意を御理解の上よりよい運営の出きるよう御協力をおねがひします。

この機会に一言御願い致したいことは耕作権の移動許可申請をなされる場合は、返還要求の理由書や、返還同意書か同意しがたい理由書を提出して頂く事になつて居りますが、今迄の方法では内容がくわしく書かれたものは少なく借主の場合返還同意書に署名捺印されながら、真実は仕方なく書いたもので事実と申請書とはいちじるしく相違している事もあり、審議に非常に時間がかゝつたり幾度も調査をくりかえした事もありましたので、委員会は今後申請される移動許可申請の審議には必ず、貸主借主の出席を求めて事実を基礎にして可否を決定する事になりましたから、今後関係事項のある場合は、ほんとうに返還するか、返還出きないかはつきりした態度をきめて申請書を書くと同時に必ず御通知する期日に出席してその意志表示をして戴き度いと思ひます。

問　小作契約書は契約期間参ケ年で文書化してあつたと思いますが、期間後は直に返して貰えると言うわけですか。

答　西塩田村の場合当時種々意見があり、一年あり、二年あり、五年、十年等非常にまちく〜であり又旧来は口約束程度が多かつたりして文書化運動を進めて行くのが中々困難な点がありましたので、それに文書化の第一歩でもありまた関係者の御理解を願つて原則として参ケ年の契約期間としたのであつて必ずしもこれが全部返還される時期ではないのでありまして、農調法の規定では元則として更新すべきものになつて居り、特別な事情によつて解約の許可又は承認があつた場合引上げが出来ることになつて居ますから、三年が適当な場合もあるかも知れませんがたとえば期間中でも耕作を止め度い実情も起る場合もあるとも考えられますが、その場合も委員会は法に従つて審議決定するのですが単に契約期間が終了すると言う理由だけでは根拠が極めて薄弱であると言う事であります。尚此の機会に小作地引上の農地部長通牒の要旨を記して一層の御理解を御願いしたいと思います。

一、相手方が同意しているからと言うだけで委員会が承認するのは適当でなく審議の参考事項として扱われたいと言うことであります。

二、許可又は承認の手続を経ないで異動が実際行われて居るものは合意があつても委員会は一応全部旧に戻して特別の事情のあるものに限り改めて処理する様討つこと。

三、地主の小作地引上を已むを得ずとして認める事由は主として次のものに限定することで、委員会は当事者双方の意見書は会長の裁決であつてはならないし、一件毎に全委員の意見を明確にし次の様な項目について審議します。

イ、広召疾病等の貸付地であるか否か。

ロ、海外引上又は戦災失業のために他に全く生活の途がないか否か。

ハ、貸借人が信義に反した行為があつたか否か（その内容）

ニ、賃貸人が自作をするに必要な経営能力及施設を有するや否か。

ホ、賃貸人の自作により生産力が増大するか否か。

ヘ、賃借人の生活が維持困難となることがないか否か。

ト、賃借人が同意出きる見込みのうえであるか否か。

チ、その他参考となる可き事項等でありますから、一層の御理解と御協力により明るい平和な村づくりを進めたいと念願している次第です。

（農酪）農事メモ

牛にも個性が乳量と飼料について



一昨年十五頭の牝牛のすべてから最大量の乳をとつたソ連のコルホーズの娘さんは、スターリン賞をもらつた。

ミチューリン（動植物の研究家）はすべての動植物には同じ品種の中にも、個体ごとに個性と言うべきものがあり、その個性の要求をみたしてやればその植物又は動物は自分の能力を最大に発揮することができる。

そこでその娘さんは、十五頭の牝牛の一頭々々について個性――つまりどの牛はどんな飼料を好むかということを徹底的に調べ、それに応じて一頭ごとに異る飼料を与えていつたところ、果してすべての牛が最大量の乳を出した、とゆうのである。

下伊那神稲村のあるお百姓さんは自分の乳牛は米糠をやつたとき最も乳の脂肪率が高いが、麩のやうな粗飼料を与えたときは最も乳の脂肪率が低いが、麩の牛は豆粕をやつた時に一番脂肪率が高い。豆粕は米糠より高価だからそんな牛は損だと云つて売ることをすゝめたと話してくれた。

それ等の話をきいた由算輪町の畜産技術員M氏は〝自分はまだ今まで森永の会社が蛋白質などのパーセントを表にして飼料を押しつけてくるのに反対して来たが、それについて理論的根拠がつかめた〟と喜んでいた。

（一青年団員S）

青年團の任務と團員の加入

からつ風の吹く十二月、毎夜のように青年団の会合はもたれた。会合のたびに議論される事は団の拡充である。

しかし問題はいかにしたら団の拡充、事業内容の充実等がなされるだろうか？

或る人は〝青年団には行き詰つたのではないか〟と云つているような人もあるように聞きます。

青年団員の使命を果す、議論は闘わせられ、結論は新団員加入であり、団の拡充も増員によつてなされるのだ。

それには父兄、青年の諸君の理解心の扉を開く事である団体はまず、本年度の事業計画、それにともなう実行等詳細を文書にして未加入者に配布し、役員が今夜も凍り道途には、一点の灯すら見出す事が出きぬ社会の環境に支配された青年団活動は一時停滞していたのであろう。

こゝで私達は団の改革を行い、青年団員の使命を果す、

産川堰口地積の護岸工事出き上る

産川堰口地積護岸並びに新町堰揚口下の沈床は**全額県費**に依つて改修、四月末日迄に完成するこれによつて新町堰の揚提は当分安全なるのみならず、産川線（産川添へ堰口地域の旧道）は幅員も広くなり通行上も大へん便利になつた。

林道工事

沢山林道は二六〇万円の巨額を投じての復旧改修工事は目下工事中であるが、大体四月中旬には完成する予定。

神戸川の災害個所復舊する

東塩田村との村境である神戸川復旧改修工事は一八六万円をもつて昨年着工し本年三月末日完成し見ちがえるように立派な川になつた。

氏神十二社合祠さる

塩田水上神社境内に鎮座する能野権現の屋根が不朽し改築する事に昨冬決定しておりました。此の財源を得る為めに境内にある周囲二丈大欅が老令の為損木となり之れを伐採売却するべく許可申請を提出中の所一月認可になりましたので、間口二間、奥行一丈の屋根は四月三日に起工し急速度で四月十四日に上棟式が出きました。今までの屋根は草屋根でありましたが、今度は総瓦にしたので大変立派なお宮が出き上りました。総工費約八万五千、尚塩田水上神社の境内には十二の来社がありましたが、全部を権現社に合祠し野倉総社と改稱致しました。

村の〔トピック〕



延命地蔵尊の祭

見上げればわずかに独猜の山嶺に残雪がまだ冬の名残りをとゞめている。だが暖い南風はいずこともなく訪れ、塩田平の全面には雪が消へて大地がくつきりとその姿を現し、静かに眠つていた草木達は俄かに活気づき、ふつくらと水気をふくんだ蕾を、若芽をのぞかせ始めせつかちな梅は今がさかりと花の衣をまとう頃、人の世界では春の祭が各所で催される。

まずそのせんたんをきつて、四月十二日前夜より数十発の花火の中に、東前山龍光院の延命地蔵尊の祭がおこなわれた。

早朝より遠近をとわずつめかけた客ざつと三百人、午前十一時一同本堂に会し読経と共に祭の式が行なわれた。つゞいて三百人の客に酒、昼食をふるまい、午後一時遠方より依頼してきた浪曲家、奇術師の演芸に見入り、聞き入ること数時間、みんなが感じた事みたことを語らいながら家に帰るころには長い春の日も西の山に没し家々の軒先には黄昏がせまつていた。

防火井戸設置

山田区においては、兼ねてより懸案の自動車ポンプ用の防火用水施設の一つとして、公会場前に井戸兼防火用水としての直経十二尺の見事な井戸が出き上つた。

敷地の都合上、今迄の火の見櫓を倒し、そのあとに堀つて櫓は今までの三本柱を二本柱とし、公会場の南側に簡易堅牢なる櫓となつてお目見えした。

卓球大會

西前山公民館

三月二十九日好天気に恵まれ午前八時個人試合より行う男女共に伎倆伯中、それにおくる声援しばし静まらぬ内に個人試合は終り、常会対抗は始まる。オツサン、オバサンの珍プレイには笑いが浪り、賑かな一日を送つた。

常会対抗　一位　宮原部落
個人試合
一位　宮沢　久男
児玉今朝子

舌喰池温水装置になる

多年冷水に悩まされて来たが、土地改良区事業の一環として、温水装置を取りつける工事を区民総会にはかり田植期を事前にひかえ、三月上旬起工四月上旬ようやく俊工の喜びをみました。

高崎へ待望の旅行

西前山青年団では四月十二日午前七時出発大型ロマンスカーで春うららかな高崎へバス旅行で愉しく一日を過す。車内マイクは浪花節語りや珍妙な説明師の出現で爆笑がわき全員の心も和してコーラスをのせた車は夜七時半無事我が村に着く。

老いも若きも

手塚分館主催の敬老会が新装なつた公民館で三月一日盛大に開催されました。区民の檜舞台とあつて演ずるものも大はりきり、観覧者の声援も一きわ繁く盛り沢山な行事が繰りひろげられ、午後六時、楽しい雰囲気の中に幕を閉じました。

碁将棋大會開催

西前山分館では二月二十三日午前九時より我と思わん愛好者四十数名参加し、個人試合、三番抜、五番抜等を終日熱戦を繰ひろげ結局碁五番抜宮沢敏雄氏、将棋五番抜宮沢多氏が勝名のりを上げた。

運動神経は踊る新町區野排球大會

四月十二日新町区の各組対抗野排球大会が行なわれた。

残雪もとかすような熱を出して各選手は張切つてプレー試合はリーゲ戦で行なわれ結果は次の通りであつた。

野球王子三敗、中組三勝、検田見二勝一敗、町組一勝二敗、優勝中組、二位検田見、三位町組、四位王子の順であつた。バレーの試合は優勝町組、二位検田見、三位王子、四位中組、花曇りの天気で勝者敗者共和気あいあいの内に来年こそ一位になろうと誓いあつて一同散会した。

ピンポン大會

新町青年団は三月十三日夜今年こそ一位と日頃の練習手腕をはつきし熱と意気のうちに試合は開始された。

結果は次の通りであつた。

男子一位　横山　隆行
女子一位　中井　栄子

以下略来年こそは一位になろうと団員一同なごやかのうちに今日一日の試合のようすを反省しながら解散した。

家庭メモ



靴下の長持ち法

靴下の踵は、弱くて困るものですが、私はつぎの方法で長持ちさせます。

靴の内側の踵にあたる部分に火箸か鏝で、ろうそくのろうを、ほんの少し溶かして、しみこませておくのです。普通の三倍はもちます。

野菜のゆでかた

◎どんなものでも茹湯に塩を一つまみ加えるとくせがとれおいしく茹で上ります。

◎葉の青い野菜は茹湯を多くて、強火で一気に茹で上げます。

◎芋類などの澱粉をたくさん含んでいるものは始めから終りまでふつとうした湯で茹でますとろ火で時間が長くかゝると変色しねばりが出てまずくなります。

◎茹で上つたらすぐ上げるなり水にさらします。

◎青インク

すぐなら石けんか温い牛乳で洗う、時間の経過したものは、熱湯に蓚酸3分の1を加えた液で洗い、冷水ですゝぎます。

◎赤インク

わらの煮出汁で洗い、冷水ですゝぎます。

◎印刷用インク

ベンジンで油を落してから石けんで洗います。

◎墨

水につけて墨をゆるめ、ご飯粒または小鳥のふんをぬつてもみ出します。

◎さび

日地のものはコップ半杯に蓚酸茶さじ一杯、醋酸十滴を落した液で洗います。色ものは洗面器に醋酸十滴、またはソーダを用いて洗います。

◎血

心ず冷水を用い、すぎなら水だけでおちます。時間のたつたものは冷水につけて石けんで洗つた後、蓚酸で拭くか大根おろし、ジヤスターゼをといた液などにつけてもみ充分にすゝぎます。またひねしようがのうす切りを、しばらく当てゝおいてもある程度吸いとります。

◎醤油、ソース

大根おろしをつけてしばらくおき、石けんで洗います。

◎不明のしみ

ブランまたは真綿でこすり次にベンジンで拭いてみます。これで落ちない時は微温湯に石けんをつけて洗うか、ソーダー液で洗い、それでも落ちない時は醋酸を用い、漂白は最後の手段にいたします。

◎あとの処置

しみを抜いた後は、周囲に水ぎりを吹いてぼかし、かげ干しにしたあとアイロンで仕上げます。

文芸

みゆき

老ひの身を病みます母に効くと云う山峡の湯に幾夜泊りし見もしらぬ人に手相などみせもする山の湯宿の泊りわびしく病めば心弱くなりてかこの日ごろ哀しきことを母は云います

女神俳壇

若草

三峰庵遊月送

日和良し若草の丘牛ねむる
駒なきて若草の丘展けたり
若草の青むる牧場の二才駒
若草や生え立つ丘に牛のなく
若草や日向の土手も色づいて
若草やまだ雪据の取れぬ野辺

御寄附御礼

左記の皆様より公報発行費用に対して御寄附を下さいました。紙上をもつて厚く御礼を申上げます。

一金参百円　箱田　喜重殿
一金五百円　川崎市より　竹内　顯人殿
一金五百円　兵庫県より　武田　島治殿

戸籍のまど

一月分

⊠出生の部

東前山　島田　行雄　要平
〃　竹内　一巌
〃　竹内　公晴　勇
西〃　宮沢　辰夫　寅一
手塚　中沢　勝夫　太郎
〃　市村　重徳　重蔵
〃　小宮山真理子　壽
〃　吉田　茂樹　福雄
〃　滝沢　一郎　功
山田　竹下　源幸　源信
新町　保原　崇　充

⊠死亡の部

手塚　翠川　英　五六
東前山　竹内　満き　七四

⊠婚姻の部

（竹内　常重　山田から
永井けさい　八幡村へ）
（福田　昭子　新町から
徳武　源次　上田市へ）
（竹内　綾子　上田市から
竹内　松男　東前山へ）
（清水なおい　室賀村から
宮沢喜兵衛　西前山へ）
（武田　祐子　十人から
田中信一郎　上田市へ）
（樋口　幸子　手塚から
柳沢　義広　青木村へ）

（二月分）

⊠出生の部

東前山　竹内　昭年　泉
西〃　宮沢　博幸　正次
〃　溝尾　政一　浜栄
手塚　原田美枝子　義忠
〃　市村　厚子　広雄
〃　市村　辰己　定己
〃　市村　末子　順
新町　岡田　有司　延雄
山田　竹下　紀喜　利次
〃　東川　稔　光利
野倉　吉池　芳人　深海

⊠死亡の部

新町　山田　すて　八四
十人　斎藤　もと　八三
西前山　宮沢　茂治　三〇
東　滝沢　末賢　八〇

⊠婚姻の部

（箱田　正子　手塚から
宮下　正光　別所村へ）
（関　やよい　東塩田から
宮沢　理己　西前山へ）
（金子　昌子　坂城町から
小林　一好　東前山へ）
（岡田八重子　新町から
上川　五郎　南小谷村へ）
（池田ひで子　野倉から
新井　宗一　田沢へ）
（斎藤　まさ　手塚から
渡辺　福次　新宿区へ）
（斎藤　久子　手塚から
林　正知　東塩田村へ）
（倉沢　保子　山田から
遠藤　好人　上田市へ）
（竹下　嘉子　山田から
関　静雄　傍陽村へ）

（三月分）

⊠出生の部

東前山　竹内　晴男　松男
西前山　保科　六郎重一郎
〃　桜井　辰英　正吉
〃　和田　義彦　源八
手塚　大口起貢代　幸一
新町　山極　早美　文雄
〃　中沢　賢一　幸雄
野倉　宮越　雅之　長治
〃　宮越　千代　〃
〃　竹内　照美　貢
〃　小林せつ子　一繁

⊠死亡の部

手塚　日向う満じ　八二
山田　西井　義憲　四
新町　福田　藤子
野倉　宮越　千代　五日
〃　宮越　雅之　五日
手塚　曲尾　吉治　七一
十人　武田　定雄　七〇
手塚　手塚けさじ　七二

⊠婚姻の部

（久保田愛子　室賀村から
小池　清重　東前山へ）
（小山喜久世　新町から
米沢卓次郎　長窪古町へ）
（翠川とよ子　手塚から
斎藤　幸男　手塚へ）

原稿をお出し下さい

毎月二十日までに公民館へ原稿をたくさん出して下さい。

隨想、詩、短歌、俳句、農事メモ、家庭メモなど特にお出し下さるのをまつております。

又広告も少しづつ取り入れます。

明朝聯盟

△講和条約の発效を目前にみながら26年度の事業が終つて27年度の村内社会教育の運動はスタートされた。

一昨年より昨年また今年へとだん〳〵軌道にのつてきている公民館事業ではあるが、まだ〳〵幼年期でくちびるは黄色い

一つ一つやつたことごとに評価（反省）を加えてきた昨年の記録を参考にして今年は二年も三年も一躍生長したいものである。

◎　◎　◎

△本紙がここ何回も休刊したことは村民の皆さんに対してほんとうに申訳ない、事情はあつたにしてもまづいことであつたと部員一同反せいしている。そのとりかえしをするため大はりきりでいる。

不馴れの編集員であるから度々まちがいもあることと思うが、せいぜい勉強していく心算でいるので

原稿募集などに御協力を願いたい。

◎　◎　◎

△今年は雪が多かつた。今日この頃はたいへん、雨が多い害虫病菌が多いだろう。

すでに麦作においては何割減とか凶作を疑懼されている各戸の農業経営がよくいつて始めてわが村の円満があり明朗さがでてくると思う。

本紙面では今年も又東川普及員さん、斎藤、中山技術員さんの農事指導記事を毎月お願いして悪い気象を予想されている、今年の作を最良のものにしていきたい。

◎　◎　◎

△公民館員は老若男女四千数百人の全村民であることを常に頭からのかせないでいきたいものである。

昭和27年6月5日　毎月一回5日発行（1部5円）　西塩田公報　（昭和24年7月27日第三種郵便物認可）　第58号　（一）

西塩田公報

発行所　小西塩田公人会　長峰栄喜
発行人　小西塩田公人会　印刷所　株式会社　沢田印刷
編集　中沢村西塩田郡西塩田村役場

ぞうして農地の交換分合が必要なのか

農地の交換分合について　農業委員会

土地改革は外国では早くから行われていますが、それは日本の農地改革のように単に自作農を創設すると言ふだけでなく、土地改革と併せて合理的な農業経営の計画を立てることを目標として、土地制度のあり方、土地と農民との関係をさだめた改革のやり方でしたが、わが国の農地改革は短期間に完成する関係もあり、農業経営の問題にはほとんどふれずして単に耕作しない者の農地等を耕作する者にうつしたのにとどまったわけです。そこで農地改革を土台として更にもう一歩進んだ方策を考へたい、農政の効果も減少する、自作農となつた耕作者が永久に自作農として維持してゆくことも困難となおおそれもあります。

△ー△ー△

そこで根本的なことゝしては農業の経営規模の問題ですわが国においては世界に例をみない小農経営でありこれが農業発展をはばんでいる、ガンと言われていましたが戦後更に過少農化しつゝあります次に問題になる点は農民負担が相当重くなつたことであります、これは税金と供出の二方面から考へる必要があると思います。

従来日本の農業政策は補助金政策に重点をおいていたのですがドッジ氏の勧告によつての補助金政策を根本的に改めることになりました。これがため農村は急激に金詰りとなり肥料やその他の生活費はおろか生産必需品の購入さえも困難となりこの金詰りは〳〵深刻化しつゝある現状です次に供出及び農産物価格の問題ですが主食特に米については皆さんもよくご存じの通りですが従来は前年の生産量を基準にして決められてきましたがインフレーションの進行により最近バリティ計算による方式で一応定められているものゝ他の商品とのバランスもとられていない点も多く最近は農家の購入品は自由価格によるものが段々増加しているので、この面でも相対的に窮屈になつてきていると思いますし、又主食以外の農産物価格も極めて不安定であると言へませう、そこで経営全体の実収益を増す様にすることは焦眉の急務となつています。

△ー△ー△

戦争でだげきを受けた地域の食糧生産が回復して小麦や雑穀のとれる国々では近年豊作続きであり最近国際小麦協定に参加して日本も外国から安い食糧を入れることは当面の食糧自給を消極的にみたため方策であり、日本の本当の再建のためには消費物資の輸入を優先すべきでなく、又すでに特使を外地に派遣して交渉中とも言われています、外国食糧の輸入方策のすゝめかたによつては相当農業経営が圧迫されることも予想されます、今から充分それらのことも基礎において経営合理化の方向を定めるだんかいに来ています、他面自己資力での経営発展が困難なとき農業政策の実施を痛感します。

技術の改良とさらに広凡な土地改良事業、交換分合等により、地力の増進と土地条件の整備する点等で、これらの事業をおしすゝめるため「土地改良法」が施行された理由があるわけです

△ー△ー△

〳〵△△農地改革前においての交換分合の歴史は全国的にみてたくさんありますが、徳川末期にかの有名な大原幽学の指導した交換分合が最も徹底したものと言われています、それは今の千葉県香取郡中和村字長部で時部幕府の政治力も衰微し、文政、天保四、六、十、年と打続いた天災に農村は極度に疲弊し、農民は自暴自棄に陥り、放漫不行跡を働く者が跡を絶たなかつたとき隣国緬羊の途中長部村に定住することを決めた幽学は死に頼する農村を更生せしめんと八石性理学教会を建設し、界隈の農民二千人を叫合して道徳的教育を施したばかりでなく小さな村に世界で最初と言はれる産業組合を造り共同耕作に主力をおいて活動し、農業技術の改良、冠婚葬祭の改善、迷信の追放等あらゆる面に亘つて農村更生に努め特に注目すべきは耕地整理を伴ふ住宅の移動をおこさせての交換分合を行つたことです、大原幽学は先づ耕地整理を行い、農道、水路を整理し各農家を原則として一反歩の長方形とし直角な畔畔を設け、村の中央に集つていた農家全部を、一定の間隔をおいて二軒一組として移転させ、農地ばかりでなく山林も分合し、山麓の道路沿いに住宅を建て、山ノ中復に畑を作りその後に山林を配し、前面は道路を隔てゝ水田が配置され、水は道路沿の水路から自由に田にかけられるやうになり、風呂場、炊事場の汚水も自然に自分の田に流れる、ゝになつていて、朝起きると厭でも自分の農地を目の前にながめ作物の管理が充分出来る様になり、手入れも便利になり、無駄な労力が一切なくなり家の近くで動ける理想的な交換分合が行なわれて成功した。

このように住宅を移転して集団化する交換が最も理想的であると言われていますがいろ〳〵困難が多いと思います。

△ー△ー△

（交換の要件）

区劃の整理

一筆の区劃が小さいほど境界、農道、水路、畦畔等に多くの面積を要するわけで、一畝歩の田の畦畔は五反歩の田の畦畔の七倍半以上もいりますし、役畜や機械力の利用を妨げています、区劃の不正形は正形に比して一、七倍の時間を浪費し水田の荒起等は更に倍加されますし、耕地が分散しており、こんでいることは特に労力等を浪費する原因ですが、水稲の直播栽培の研究、吉岡金市氏は平坦地において一区劃平均一反歩の耕地面積は正形であれば三ー五反歩の集団していれば今日の程度の農業の機械化の障害とはならないし、機械化の障害となつているものは、耕地区劃の狭少であると言うよりむしろ耕地の分散交錯であると述べています、細分化され分散して農地との往復、生産資材、収穫物の運搬、作業の中断等のため時間を浪費し、ロスも大きいわけです、水田が分散していると、水田の数が多くなり用水の無駄を生じ、水の管理に非常に労力をついやし水不足の際などいたづらにもめ数より反当収穫量を算出の上決定する

5、蚕繭増産共進会

○対象蚕期　全蚕期の出荷貫目の前になが他人に迷惑をかけないために、細かくいえばいろ〳〵あるのですが、大事な事はこれをキツカケにして、農業経営の合理化のいとぐちを作り出来るだけ個人の経営条件を近づけていわば生産施設の勢ぞろいをするわけで、農業土木をうらづけた耕地の交換分合をすゝめる事が大切です。

△ー△ー△

農地を集団化して畜力や機械力を取り入れ共同作業等によより節約された労力を、手はかゝるが有利な作物の栽培や農産加工業等につかつて経営を豊かにし明るい農業の発展にいそしみたいと思います。

本村も交換分合の指定村に確定しましたので中心となるものは、農業経営については農協同組合、土地改良事業については土地改良区とそれぞれの機関と緊密な連絡の上に交換分合をすゝめ村内各種団体の協力と全村民の熱意とにより有終の美をおさめたいと熱望していますが、実際の交換の方法たとへば直接交換、間接交換、地力調査、登記の関係等は紙面の関係もありますし次回に御知らせ致しますが交換分合計画をたてる準備として、上級機関の来援を得て啓蒙宣伝のために、各部落説明会を実施してもますから全農家の参与を充分尊重して出来るだけ公正な交換分合を実施するためにどし〳〵なさんの御意見をお聞かせ願いたいと思います。

（文責　倉沢）

今年の農業共進會の実施規定が出来ました

秋の産業文化祭に発表して村民の皆さんの農業経営上参考にするため、農生部と公民館産業部が協力して左記規程のもとに準備を進めることになりました。

1、二毛作共進会

○参加農家各組一点以上

○対象種目　麦作水稲

○経営面積　限定しない

○採点方法　坪刈収量による

○参加資格　一團地三畝以上の水田

2、多収穫共進会

○参加農家各組一戸以上

○対象種目　米作麦作

馬鈴薯作

○採点方法　限定しない

○参加資格　一團地二畝以上の畑地による

3、畑地輪作多収穫共進会

○対象種目　限定しない

○経営面積　限定しない

○採点方法　利用延面積及収入

○参加資格　一團地二畝以上の畑地による

4、桑園能率増進共進会

○対象蚕期　全蚕期通算とする

○採点方法　全蚕期の出荷貫数より反当収繭量を算出の上決定する

○対象蚕期　全蚕期通算とする

6、畜産品評会　別に定める

7、農産物品評会　別に定める

栽培経過を発表する

農事部長さんか蚕業部長の方に遮絡して御参加下さい。

独立記念の特別貯蓄運動

講和条約の発効に伴い、独立国家として再出発することとなつたが、独立国家としての経済基盤の強化確立を図ることが喫緊の急務である等の中央方針に基き勤倹貯蓄を美風とし、全村民の盛り上る貯蓄熱に期待しています。

当村においても西塩田郵便局及び旅行クラブ（一年通じて貯蓄しその何割かで旅行したい）と提携してこの運動を展開することにしたいので趣旨を御理解の上貯蓄組合などの結成には進んで協力と参加をお願いします。

輿論調査の報告

――青年團文化部――

今年当初青年団文化部の事業計画にありました輿論調査を施行しましたところ団員皆方様の絶大な御支援あり有終の美をおさめたと思われましたが何しろ年齢が下は十五から上は二十六までですでその差がありすぎましたので今回の様な欲張なった次第です。又全部の内容を発表致しまして、村民の皆様と団員諸兄姉の御批判を願えれば良しとしのですが紙面の都合によりその概略にとゞめます

輿論調査

配布　総数　一〇〇　内訳男　一〇〇　女　〃

返納　〃　〃　〃　〃　〃　〃

（比率）　九五、八%　九五、八%

一、再軍備はしたら良いか悪いか

イ　良い　ロ　悪い　ハ　わからぬ　ニ　未解答

総　一二三　一〇二　一二　九

男　六六　五九　七　〇

（比）　五三、六%　四七、九%　五、七%　〇%

女　五七　四三　五　九

（比）　七四、〇%　五六、〇%　六、五%　一一、七%

二、現在の日本をどう見るか将来の見通し

イ　楽観して居る　ロ　悲観して居る　ハ　わからない　ニ　未解答

総　一二三　三一　八六　八

男　六六　二三　四二　一

（比）　五三、六%　一八、七%　三四、九%　〇、八%

女　五七　八　四四　七

（比）　一四、〇%　七、〇%　七七、二%　一、七%

三、私たちの悩み

イ　経済　ロ　恋愛　ハ　職業

総　一二三　五九　一九　四五

男　六六　三一　一一　二四

（比）　五三、六%　二六、〇%　八、九%　一八、二%

女　五七　二八　八　二一

（比）　四九、一%　二四、六%　六、九%　一八、四%

四、私たちの趣味

イ　映画　ロ　読書　ハ　音楽　ニ　園芸　ホ　スポーツ　ヘ　活花　ト　書道　チ　写真

総　一二三　三一　一八　一二　一〇　七　一二　五

男　六六　二一　一二　七　六　四　七　三

（比）　五三、六%　一八、二%　一〇、九%　七、六%　六、〇%　四、二%　七、六%　三、〇%

女　五七　一〇　六　五　四　三　五　二

（比）　四九、一%　八、八%　五、二%　四、四%　三、五%　二、六%　四、四%　一、七%

五、青年団に政治性を持たせて良いか悪いか

イ　良い　ロ　悪い　ハ　わからぬ　ニ　未解答

総　一二三　三一　一〇　七　一二　五

男　六六　二一　九　五　一一　四

（比）　五三、六%　一八、二%　八、一%　四、二%　九、一%　三、六%

女　五七　一〇　一　二　一　一

（比）　四九、一%　八、八%　〇、九%　一、七%　〇、九%　〇、九%

六、青年団主催の映画について

イ　娯楽本位　ロ　教養本位　ハ　未解答

総　一二三　八一　三一　一一

男　六六　四九　一四　三

（比）　五三、六%　三九、八%　一二、一%　二、七%

女　五七　三二　一七　八

（比）　四九、一%　二七、六%　一四、九%　六、九%

以上の様な結果が表となつて出来た訳でありますがなお細部の中より面白く感じられた点につき以下記述したいと思います。

▲第一に再軍備問題の点でありますが、再軍備に賛成する者が男子に多い事それに男女通じて年齢の若い者ほど再軍備論の方が多いのであります。▲第二の日本の状況はやはり独立するとは言へ七年という長いかつて歴史上に見ない占領にあつたため前途と現状を憎く見るのが当然であろうとうかがわれます。▲三番目の悩みは現在の経済状態悪化からしてこの結果は当然とは云うべきも経済の悩みは各年齢層とも共通でありました恋愛問題の案外少かつたのは意外の感で封建的農村の一部面を暴露しておると言えるでしょう。なお二十一ー二十二才位までが重複した悩みを持つて居り十九名の多きに達つしてて居りました。▲四番目の趣味はやはり男子の

昭和27年6月5日　毎月一回5日発行(1部5円)　**西塩田公報**　(昭和24年7月27日 第三種郵便物認可)　第58号　(二)

稲熱病の防除要領！

本田準備から収穫迄

一、施肥を合理的に

◎従来の施肥は一般にN質過多と多肥栽培の感がある。

1、地帯別施肥基準の励行

硫安、石灰窒素の如き窒素質肥料は本病を発生させ易いから施用量に特に注意する。

3、硫安の追肥又は穂肥は施用量を減じ基肥に窒素を充分に施用して居る場合又は天候不順な場合は全廃する。

4、蚕糞蚕沙、蛹粕其の他粕類は施用量に注意する。

5、紫雲英、青草刈敷等の緑肥は反当四〇〇貫以上施用しない事。

6、緑肥を施用する場合には一〇〇貫につき五貫匁の石灰を施用する。

7、藨稗類、枯草落葉等は其儘施用せず一旦堆肥として施用する。

二、土壌及土地改良

1、排水＝濕田は暗渠又は明渠排水をなす。

2、堆厩肥を増施する。

三、病虫害

1、天候不順で発生の虞れある年は止草を早く切上げる

2、葉稲熱病の発生せる場合は中耕除草は中止する。

四、灌排水

1、窒素肥料が効き過て発病の虞ある場合は分蘗終止期（七月下旬～八月上旬）に晴天の日に三～四日排水して土用干を行い肥切を促進する。

2、葉稲熱病が発生し始めた稲は排水しないで掛流し又は深水とする。

3、葉稲熱病が発生し類稲熱病の虞ある稲田は落水期を普通より十日位遅らせる。

五、薬剤撒布

1、苗稲熱病

苗代後半期に検査を行い下葉に病斑を発見した場合には直ちに八斗式ボルドー液を坪二合の割合で三～四日毎に適時撒布する発見時期が遅れ上葉に病斑の現はれたものは移植には適さない

2、葉稲熱病

分蘗期に類発地帯を調査し発病を認むれば直ちに八斗式ボルドウ液を反当六斗の割合で三～四日毎に適時三～四回撒布する。

3、類節稲熱病

発生が多いと警報が発せられた場合は穂孕期（出穂前）と穂揃期に二回予防的に八斗式ボルドー液を反当八斗～一石撒布する。

4、使用薬剤は八斗式展着剤加用過石灰（二倍）ボルドー液を用ふる。（斎藤）

二四・D－の畑地利用

二・四－Dを畑の雑草防除の為に使用出来ないかと云う質問が多いので現在迄に大体分つております畑地への利用法を紹介します。

1、利用出来る作物

数多くありますが本村等にて適用されると思はれるものは永年性畑作物即ち桑園、果樹園等の若い茎葉に直接掛らない様にする利用並びに麦類への四－五月頃の利用であります。その他作物に掛らない様に行へば数多く使へますが技術と器具を要しますので、桑園果樹園等が利用の対象と成りましよう。

2、利用のしかた

水田の場合は雑草のある所へ撒布して雑草を枯死させるのでありますが、畑作の場合は二・四－Dに弱い草はそれでも効果は認められますが、畑地は二・四－Dに強い禾本科の雑草が多いので草が出てからでは撒布しても効果がありません。畑に対しては、雑草の一番弱い時期の発芽期に雑草を殺してしまう方法が利用される訳であります。

3、適期は何時か

二・四－Dは気温が低いと効果が少いので温度が或程度上つた時期で、雑草発生の最盛期の前が一番効果的でありますので此の地方としては、五月下旬より八月一ぱい位の間が良いと思います。

4、どんな準備が必要か

効果が多い少いかは此の準備のやり方に依つて異つて来ると云はれております。その準備とは使用の適期に一回除草をやり五－一〇糎に耕やし次でよく土を砕いて平にする事であります一回二・四Dを効けば二－三ケ月は除草をしなくとも良いので十分に準備をして薬剤の効果を発揮させる事が必要であります。

5、どの位撒くか

準備が出来たら直ちに、或は作業の都合でおくれても五日以内に畦間に反当一－五〇グラムの二・四Dを均一に撒布する。とく水の量は一－一五石位の水量が必要である。

6、撒き方は

作物を完全に保護して撒く事が必要でありますので、畑

日赤募金の出來高

本年度の日赤募金は準仕団の方々の熱意と村民のみなさんの深い御理解によつて、期間中に完遂したので、部落別の出来高を発表します。

十人	三、三〇〇円	
東前山	四、〇五円	
西前山	五、一九〇円	
手塚	九、六八九円	
新町	五、七〇〇円	
山田	八六五円	
野倉	二、五一四円	
増島	四、六六〇円	
（職場募金として）		
計	三、八三二三円	

西塩田村に対する目標額 三七、六八三円

超過額六四〇円は本村準仕団（婦人会）の会費にあてる

農事メモ

●水田は耕土六寸位に成る迄だんだんに深く耕す様に致しましよう。

●堆肥は少なくとも反当二五〇貫位は確保したいものです厩肥のある方は良いがない方は速成堆肥を作つて下さい。

●土壌は何時も中性である様に検査をしたり石灰を施す様にしましよう。

●施肥の合理化を計る為に施肥基準を参考にして、多肥にならぬ様に計画を立てましよう。

●大豆は同じ品種なら大粒な種子を選んでおく事が大切です。

●大豆の播種は麦の中で晩生種でも三〇以上成ります様に考へて播いて下さい。

●実取玉蜀黍の播種期は五月二〇日前後ですが前作物の関係を考へて播種して下さい。

●馬鈴薯増収の要点は病虫害防除にあります。必ず三回位薬剤撒布を行つて下さい。

●大豆根瘤菌の使用法

根瘤菌は試験管に入つておりますので綿の栓を取除いて、試験管の中の寒天ごと出して小盃三－四杯の水に良くうすめて種子全体に良くまぶして直に播いて土を覆つて下さい注意としては日光に直接あてたり乾さない様にして下さい。開封したら直に使用して置く事と、土壌の酸度を正したり、肥料は数日前に施しておく事が必要であります。（東川晋及員）

砂糖へたかつたアリの簡單な取除法

これから毎日暑い日をむかえますと、砂糖などはすぐとけ、おまけにアリがたかつて後仕末に困る時がありますが、次のようにすれば簡単にアリを取除き砂糖も、もと通りに変りなく使用出来ます。

先づアリのたかつた砂糖の容器を其のまゝ静かに木炭の上に置き一晩もたつと不思議に、アリは一匹もいなくなります。

家庭で出來る防水法

揮発油一リットルにパラフイン（ろおそくのもえ残りでもよい）五十グラムを入れて溶けてきたら霧吹で布一面に吹きかけます。

蔭干しにして揮発油を発散させ、裏からぬるいアイロンを全体にかけると、素人の手でも丈夫な防水が出来ます。

カビの防ぎ方

鞄、ハンドバツク、靴、などの革製品は揮発油か石けん水でふき、風通しのよいところで乾かします。

乾いたらワセリンを布につけて拭きこめばカビの発生を防ぐ事が出来ます。

家具、桑などは乾いた布でたび〳〵拭き、ことに食器棚は熱湯で拭くとカビの発生を防ぎ、ある程度殺菌になります。

女神俳壇

五月雑詠選　池田好谷

ロマンスカーゆれる旅路や五月晴　〃

掛茶屋に見事たれたる藤の花　志歩

滴山の葉裏返すや春嵐　飛鳥生

長男を得て晴れがれと鯉幟　周峰

遠足の足の軽さや風薫る　〃

みなかみの河原に雨の静かなれ黄に咲く花は月見草かな　〃

麥と行く東窓にうれし若葉かな　歌雪

大空を吾物顔の鯉幟り　〃

若葉して雨に色ある女神山　源泉

隣へも提灯さげて五月闇　一松

五月雨に池溝々の濁りかな　〃

雨やみて薄日に匂ふ若葉かな　〃

家政部が出來ました

あらゆる面で女性の進出が注目され、活動とその成果が期待されております。今度新しく女子青年団員の要望により青年団に家政部が生れました。家政一般すなわち生活の改善向上をめざして誕生した家政部に、青年団員は勿論のこと村民の皆さんの御理解と御協力が望まれています。

事業計画を簡単にあげてみますと

一、女子のみの座談会

一、与論調査

一、手芸講習会の開催

一、講演会の開催（生活改善について）

などがあげられました。なにぶんにも女子団員の大多数が勤務者なので、時間的に余裕がないから手近かな出来ることから進めてゆきたいと思つています。

なお正副部長さんは、正児玉五十鈴さんと副荒沢より江さんです。

つゝじ公園出來る

五月二十三日新町区民総出で山につゝじを堀りに行つて来た。二百数拾本のつゝじを新町王子神社境内、塚の上に植えました。過去に夢見て来た望みが実現し、やがて美しく咲きほこる事でしよう。

十人區で衛生講和會開かなる

十人区厚生部では、かねてからの計画通り五月二九日夜八時から「優生保護に付いて」のテーマのもと川西病院産婦人科鈴木医師を講師に依頼して講話会が開かれました。公会堂は傍聴者で一杯の有様でした。赤熱心に聞く人も男より女が多い事では、めだつていました。なお割に少なかつた未婚の青年男女も、こういつた講話などなるべく聞かれたいものです。

銀輪隊は高原へ

六月一日、山田の青年男子成し、朝五時出発さわやかな朝緑の風を切つて一路東へ東えとペタルを踏む事三時間目指す、武都市軽井沢高原に当着、初夏の高原気分を大いに満喫し見晴台に登り、上洲を眼下に見下しながら昼食を取り、午後一時「高原の駅よさようなら」帰路岩村田町の鼻顔稲荷に立ち寄り六時三十分懐しの上田え降らず照らずの絶好チヤンスに恵まれ軽快な一日であつた。

春風に白球はとぶ

青年団では新緑の候に微風吹く五月の十七日小春日和にめぐまれた当日、早朝より試合は開始された。

最後まで各試合とも手に汗をにぎる熱戦が展開されて、たそがれせまる頃別記のような成績を残して校庭に名残りおしんだ

野球

一位　新町分団

二位　東前山分団

排球

一位　西前山分団

二位　新町分団

結婚簡素化と貸衣裳のこと

四月三十日東前山の支部婦人会は総会を開いて公民館厚生部と、婦人会で計画されている結婚簡素化の貸衣裳購入の問題を中心に討議した。

一、二の人達は「いいことだ」と賛成したものこれらを除く大多数の人はお金がなくて非常に苦しんでいる。

時にわざ〳〵大会を使つて買うよりも、今までの人かみの気持ちがうかれて来ました。こんなところに悪の発生を呼びます。

2、農家は挙家不在にして仕事に出る。こんな際こそ空巣ねらいに出る。

3、特に女性を客体とした風俗犯がめつきり多い。これは服装の誘発的である。ブラジャーやスカートに改善した等の原因が挙げられる。

4、去性の夜の一人歩きは厳禁して欲しい。等が挙げられて防犯に協力を要望されました。

春の防犯座談会

紺屋村婦人会では、五月十五日夜、集会場で会員二十七名の出席をみ、防犯座談会を別所警部補派出所金子部長、受持巡査小池保護司、宮下厚生主任の諸氏を招き開かれました。子ども対親達の関心は強く、真剣な態度で、自由闊達な意見がとび出しました

（座談会要旨）

1、寒い多から解放されて人の気持がうかれて来ました。こんな所に悪の発生を呼びます。

2、農家は挙家不在にして仕事に出る。こんな際こそ空巣ねらいに出る。

3、特に女性を客体とした風俗犯がめつきり多い。これは服装の誘発的である。ブラジャーやスカートに改善した等の原因が挙げられる。

4、去性の夜の一人歩きは厳禁して欲しい。等が挙げられて防犯に協力を要望されました。

編集後記

大へん心配された麦作も一部の病虫害をのぞいて平年作につゞいて豊年満作になりました。今月は麦作の予備知識と農事指導を行なう予定でおります。農家は遺族補償、農家報祭と共に、新しい計画、新しい出発をしようとする人々の為に早くだしましたが原稿をもつと積極的にたくさん出して下さい。

短歌

やすらかに母のねゐを聞きながらペン取る心も初夏に入る　飛鳥生

ともだちに友の嘆きを聞きまれば只ひそやかに初夏に入る　〃

みなみみの河原に雨の静かなれ黄に咲く花は月見草かな　歌雪

◎出生の部

十人　小林やす子　政俊

〃　武田千鶴子　吉治

東前山　竹内千鶴子　行男

〃　手塚　樋口　鶴子　寅

〃　成田　広　恵子

新町　荒井　重子　亀知

〃　東川　浩三　良三

山田　竹内恵美子　常喜

◎死亡の部

野倉　池田　とし　八六才

〃　宮沢　志げ　七九才

◎出生の部

東前山　大庭　保子　藤雄

〃　竹内　裕子　実

野倉　滝沢　和子　儀雄

〃　斎藤　功一　男

◎死亡の部

野倉　吉池　忠実　袈裟忠

〃　吉池　とく　七六才

手塚　市村吉太郎　六五才

◎婚姻の部

西沢と江　滋野から　手塚へ

石田甲子男　飯田から　新町へ

◎出生の部

西前山　児玉嘉久男　二五才

〃　竹内とめの　六〇才

山田　柳沢志満八　八一才

◎婚姻の部

野倉から　東筑摩郡へ

小林美知子　新町から　上田市へ

浅野　茂　上田市から　手塚へ

荒沢　英一　手塚から　西村へ

中沢千代友　西村から　和田へ

斎藤きよ江　下塩尻から　丸山へ

丸山　三郎　野倉から

田村　治子　東京都から

荒沢　嘉和　手塚へ

竹下　包子　山田から

中曾根　力　神科村へ

滝沢　常子　西前山から

近藤　私人　武石村へ

◎婚姻の部

野倉から　東前山へ

倉坂　邦美　中塩田から

和田　温治　野倉へ

曽根ふく子　新町から

宮沢キヨ　東京都へ

竹田　恒雄　手塚から

中島　正義　青木村へ

須沢　ゆき　青木村へ

清水もよ子　別所へ

保科　博治　別所へ

松沢　正子　泉田村へ

〃　元啓　野倉へ

樋口　幸子　手塚から

丸山　三興　上田市へ

金沢　典代　手塚から

加藤　私雄　県村へ

◎死亡の部

東前山　滝沢　定已　六〇才

野倉　吉池　七六才

手塚　市村吉太郎　六五才

◎婚姻の部

（西沢とも江　手塚から　石田甲子男　飯田へ）

（田中千代江　長瀬村から　倉坂　邦美へ）

（和田　温治　中塩田から　曽根ふく子　野倉へ）

（宮沢キヨ　新町から　竹田　恒雄　東京都へ）

（中島　正義　手塚から　青木村へ）

（清水もよ子　青木村から　別所へ）

（保科　博治　別所村から　泉田村へ）

（松沢　正子　泉田村から　元啓　野倉へ）

（樋口　幸子　手塚から　丸山　三興　上田市へ）

（金沢　典代　手塚から　加藤　私雄　県村へ）

昭和27年7月5日　毎月一回5日発行（1部5円）　西塩田公報　（昭和27年7月3日 第三種郵便物認可）　第59号　（一）

西塩田公報

発行所　小県郡西塩田村大字下之宮　西塩田公民館
発行人　社会教育主事　峰岸　栄
編集人　印刷式　中沢　林

待望久しかつた 遺族等の援護法ができた

戦傷病者、戦没者遺族等援護法案は四月三十日、国会を通過、公布され。終戦以来何等特別の援護が行われなかつた戦傷病者遺族に対して、国家として特別な援護が行われることゝなつた。

この法律の大要は次のようである。

○対　象

一、昭和二十一年勅令第一条に規定された一軍人または準軍人、内閣総理大臣の定める者以外の陸、海軍部内の公務員、または公務員に準ずる者であつて、公務のため負傷したり疾病にかかつた本人又は遺族。

二、もと陸、海軍内の有給の嘱託、雇員、よう人工員又は、鉱員のうち昭和十六年十二月八日以後の戦地勤務の者（但し、死亡した後において死亡の際にさかのぼつてこれらの身分を取得した者を除く。以下同じ。）であつて公務（これらの者に関しては昭和二十年九月二日前にあつては昭和十六年十二月八日以後の戦時災害に限る。以下同じ。）のため負傷し、若しくは疾病にかかつたもの又はこれらの者の遺族。

（註）軍人軍属とは、昭和二十一年勅令第六十八号第一条に規定する軍人、準軍人及び公務員、公務員に準ずべき者並びにその陸軍又は海軍部内の有給の嘱託、雇員、よう人、工員及び鉱員であつて昭和十六年十二月八日以後の戦地勤務の者及び末復員者をいう。

○援護の種類

一、傷病者に対する援護

1、障害年金の支給
2、更正医療の給付
3、補装具の支給
4、国立保養所への収容

遺族に対する援護

1、遺族年金の支給
2、弔慰金の支給

○障害年金

一、軍人軍属であつて、公務のため負傷し、又は疾病にかかつた者であつて、その障害の程度が特別項症から第六症までのものに対し障害年金を支給する。

二、金　額

障害年金の金額は、左表の通りである。

障害の程度	年　金　額
特別項症	九〇、〇〇〇円
一項症	六六、〇〇〇円
二〃	五四、〇〇〇円
三〃	四二、〇〇〇円
四〃	三六、〇〇〇円
五〃	三〇、〇〇〇円
六〃	二四、〇〇〇円

○医療及び補装具

一、軍人軍属であつて、公務のため負傷し、又は疾病にかかり、身体に一定の機能障害のある者に対して、その機能障害を改善除去して職業能力を増進するため、これらの者に対して必要な更正医療を行う。

二、軍人軍属であつて、公務のため負傷し、又は疾病にかかり、身体に一定の機能障害のあるものに対して、必要な補装具を支給するものとし、その支給にはその修理再交付を含む

○遺族年金と一時金

一、遺族年金

（一）軍人軍属であつて公務のために負傷し、又は疾病にかかり死亡した者の遺族には遺族年金を支給する。

（二）遺族年金を支給すべき遺族の範囲

1、遺族の範囲は、本人の死亡当時その者によつて生計を維持し、又はその者と生計をともにしていた者であつて左に掲げるものとする。

(イ)配偶者（事実婚を含む）
(ロ)父、母（六十才以下の者は不具廃疾のものに限る）
(ハ)子（十八才未満のものは不具廃疾の者に限る）
(ニ)孫（十八才未満又は不具廃疾であつて他に扶養する者がないものに限る）
(ホ)祖父、祖母（六十才以上のもの又は不具廃疾であつて他に扶養するものがない者）

2、弔慰金の支給順位は前記1に掲げる順位とする。

二、金　額

1、遺族年金の額は左の通り
(イ)配偶者　一万円
(ロ)子、父母、孫、祖父祖母　一人について五千円

2、障害年金を受けていたものが遺族年金を受けべき事由となつた負傷以外の事由により死亡した場合に支給する遺族年金は一定額（十分の六）を減額する。

三、弔慰金

（一）軍人軍属であつて昭和十六年十二月八日以後において公務のため負傷し又は疾病にかかり死亡したものの遺族には弔慰金を支給する。

（二）弔慰金を支給すべき遺族の範囲及順位

1、遺族の範囲は本人の死亡当時その者によつて生計を維持し、又はその者と生計をともにしていた者で左に掲げるものとする。

(イ)配偶者（事実婚を含む）
(ロ)子、（十八才未満又は不具廃疾のものに限る）
(ハ)父母
(ニ)孫、祖父祖母、兄弟姉妹（十八才未満のもの又は不具廃疾のものであつて他に扶養するもののないもの）

2、弔慰金の支給順位は前記1に掲げる順位とする。

四、金　額

一、村民税は左の第一号及び第三号の者に対しては均等割額及所得割額によつて第二号及び第四号の者に対しては均等割によつて課税します。

1、村内に住所を有する個人

2、村内に事務所又は事業所又は家屋敷を有する個人で村内に住所を有しない者

3、村内に事務所又は事業所を有する法人

4、村内に事務所事業所を有する法人でない社団又は財団で代表者若しくは管理人の定のあるもの

二、左に該当するものには村民税を課しません

1、前年中において所得を有しなかつた者

2、生活保護法の規定による生活の扶助を受けているもの

3、不具者、未成年者、六十五才以上の者又は寡婦（但し前年中において十万円をこえる所得を有した場合を除く）

4、同居の妻（但し夫が均等割の義務を負わない場合を除く）

三、村民税の税率

イ　一ノ二の者　三〇〇円（本年一月一日現在で年令満二十年以上の男、女子）

ロ　一ノ三、四の者、一二〇〇円

四、均等割額の税率の軽減

1　均等割を納付する義務がある扶養親族を二人以上有する者、扶養親族一人について、三〇円（但し三人迄）

2　均等割を納付する義務がある扶養二〇円（前年中の所得が一七、〇〇〇以下の人です）

3　家業専従者　五〇円

課税の対照になる所得は前年中の所得より三八、〇〇〇円を引いたもの

給与所得は前年中の所得より一割五分と三八〇〇円引いたもの

所得割の税率

令書の裏面をよく御覧下さい

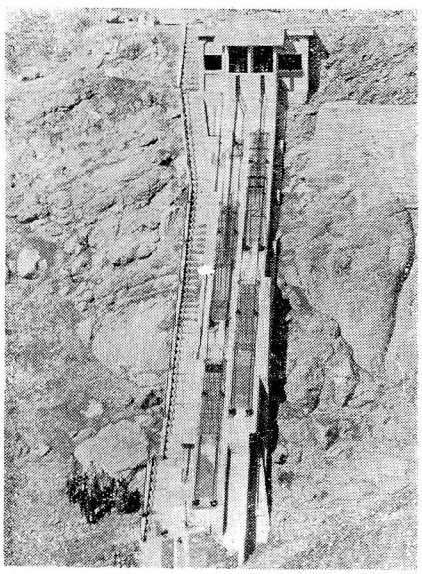
七、所得割の額の軽減

扶養親族一人二五〇円（税額より引きます）

例　別記する。

温水施設成る

最も優秀である温水施設は完成した塩田平五百町歩の稲田は冷寒から救はれることでしょう、いま池は満水なつており、まつ水の心配はない。大原式斜樋は上水より取水出来るので今年は豊作と堰を流れる水はささやく、やかてみのる秋がたのしみだ



無家畜農家に福音！

昨年春に計画した積雪寒冷単作地帯振興臨時措置法に依る家畜の導入は本年度見込がなくていた処今度有畜農家創設事業に依つて無家畜農家の内で五反歩以上の耕作者に対して購入価格の七割を農林中央金庫で融資してたを五ケ年で返済し利子は一割二分五厘内一割は国及県で補給する事になつておるので自己負担は二分五厘となる訳である。対象となる家畜は乳役牛馬豚緬羊山羊であり。本村に於ては役牛の導入を計画して申込んでありますが、大体十頭は割当になる模様で之が決定になれば農業経営の面に大きなプラスとなる訳である。

今年の村民税は こうして課されます

一、村民税は左の第一号及び第三号の者に対しては均等割額及所得割額によつて第二号及び第四号の者に対しては均等割によつて課税します。

1、村内に住所を有する個人

2、村内に事務所又は事業所又は家屋敷を有する個人で村内に住所を有しない者

3、村内に事務所又は事業所を有する法人

4、村内に事務所事業所を有する法人でない社団又は財団で代表者若しくは管理人の定のあるもの

二、左に該当するものには村民税を課しません

1、前年中において所得を有しなかつた者

2、生活保護法の規定による生活の扶助を受けているもの

3、不具者、未成年者、六十五才以上の者又は寡婦（但し前年中において十万円をこえる所得を有した場合を除く）

4、同居の妻（但し夫が均等割の義務を負わない場合を除く）

三、村民税の税率

イ　一ノ二の者　三〇〇円（本年一月一日現在で年令満二十年以上の男、女子）

ロ　一ノ三、四の者、一二〇〇円

四、均等割額の税率の軽減

1　均等割を納付する義務がある扶養親族を二人以上有する者、扶養親族一人について、三〇円（但し三人迄）

2　均等割を納付する義務がある扶養二〇円（前年中の所得が一七、〇〇〇以下の人です）

3　家業専従者　五〇円

課税の対照になる所得は前年中の所得より三八、〇〇〇円を引いたもの

給与所得は前年中の所得より一割五分と三八〇〇円引いたもの

所得割の税率

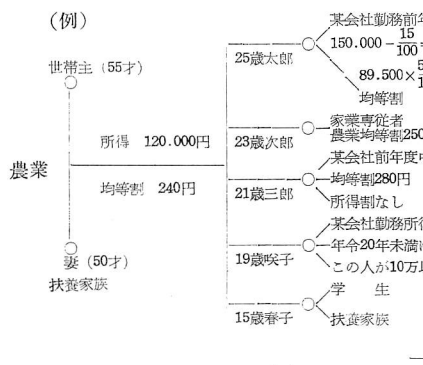
令書の裏面をよく御覧下さい

七、所得割の額の軽減

扶養親族一人二五〇円（税額より引きます）

例　別記する。

（例）



世帯主の一二〇〇〇について

120.000－38.000＝82.000×5.4/100＝4.420

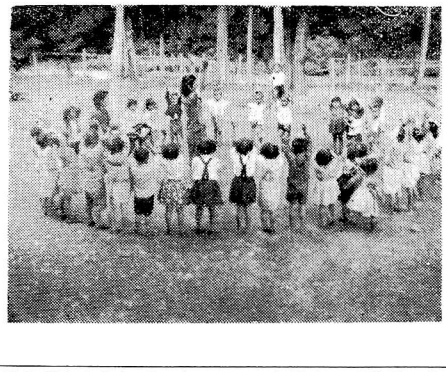
4.420－1.170＝3.250－500（扶養家族2人＝2.750

2.750＋240（均等額）＝2.990

2.750……所得割額

2.990……本人の村民税額

皇子の境内で 元氣に遊ぶ子供達



田植に、麦刈りに、農定は猫の手もかりたいほど忙しくなつてきた。

十人部落では去年大へん評判のよかつた。季節保育所が今年もまた、六月十五日から開かれて七月十五日まで続く予定です。

この保育所が開かれるまでには、壮年会、青年団、婦人会の各団員が集まつて研究会を何回も開き、農繁期に小さい子供さんをもつておられる親の苦労を解決したり、就学前の児童に対する団体訓練やよい躾けをつけるために、必要性を認めて実現をみたのであります。

いま保育所に通つているお子さんは前山、新町からまで約四十九名で毎日元気に遊んでいます。

保母さんは山田の宮下きようさん斎藤咲子さん佐藤美代子さんが保育に専念しておられます。

本年度の林道工事

本村の林道改修工事は去る六月二百五拾万円の工事を以つて第二期線の完成をみたのであるが、引続き第三期線として延長改修を要請中のところこの程本年度分として二百七拾万円の工事が認承になつた。いずれ設計書等関係事項が決まり次第着工の運びになろうが森林組合に於ては倘増額方要請中である。

林野砂防工事始まる

本村神戸川上流と沢山飯前場の崩壊地を国費により砂防工事を行ふべく数年来運動中であつたが、本年度の工事として決定を見るに到り約百万円の工費を以つて宮下組の請負ふところとなり、本月初旬より一部着工をなした。



昭和27年7月5日　毎月一回5日発行〔1部5円〕　**西塩田公報**　（昭和27年7月3日 第三種郵便物認可）　第59号　（二）

豊かな傳説の古跡をたづねて

＝鎌倉文化は何を語るか＝

五月末の一日本館主催で東西前山の史跡巡りを実施する何分にも最繁期の為集合人員一行二十有余人、前々夜来の雨に幾分しっとりと黒ずんだ山ひだの木々の緑は五月晴の碧空に映えて格別な自然美だ〝お早う、〳〵〟の声に定刻時八半本前山分館出発、東町通りに沿って佐藤先生及び黒坂副館長の色々の説明を聴く綿々たる文化に信州を醇脱した塩田城下の面影髣髴たるものがある。横町、東町、立町、市町、御前、御所の入等々、全て塩田北条氏の全盛時代を物語るものである。

数百年の歴史を物語る欅の大木、老松の曲線美を眺めながら前山寺の参道を登る、野倉の本村がまるで箱庭の様に見えるも、雨あがりの気空の清浄さの為であろう。九時半前山寺着早速住職より当寺縁起及び三重の古塔に就いて詳細なる説明を承る。鎌倉文化の優美荘重さを物語るかの如く、二、三層の軒の反転は大空にふんわりと浮かんだ様にその諧調の美をあらわしている。十時四十分前山寺を辞して塔之原に道ずり山道を更に登る左側の緑滴る雑木林の中には永久に眠る数多の墓石がある、卵塔婆、舟底型、五輪塔等種々の型に就て先生より説明を承る。この薄暗い林を通りすぎると前方は眼のさめる様な櫻の緑、五月の雲近くの直射日光に照されて激流一本、談笑の中に杯を交しつゝ弘法大師修行と独鈷山の縁起及び三十三番の観音像に就いて中島住職より色々と拝聴。堂より下界を眺望すれば塩田平全景が眼下一幅の大和絵を見る様だ。いつか一志先生から拝聴したあの一地蔵の様が実に良く解されるも大師ならずとも昭和の凡人も誠に六根清浄たり得る、颯々たる老松の梢程は一段の霊場感をそゝる。二時半峰づたい下山城平に出る。此所には昔覗堂があった為一為覗堂とも云う。拝感、文化旺盛なり昔地獄、極楽の絵巻を堂門に画いて小さな穴から一般衆生に覗せて視覚説法をした遺跡である。溪流を耳に、山道を野神社に向う。一同幾分疲労を感じたせいか雑談もやゝ少くなった様にみえる。うっそうたる杉の老木の社は実に神々しい塩野神社へは定刻より約一時間程遅れて着いた為、宮沢館長、佐藤先生、小山氏子総代の御三人は最早御待ちかねであった。早速宝物を拝観しながら先生の詳細なる説明を拝聴す、終って本殿参拝。神社建築の変遷の説明ぶりで五時半神輿着いまにも泥くみそうに優つた空になったせいか、五時半とは思えない、早速解体直後の薬師堂に向う。藤原時代末期の特色豊かな薬師堂はすっかり解体されて其の面影を知るに、単に好きだとか嫌いだとか、美しいとか醜いとか、又は、いいとか悪いとかうまいとかへただとか。

―と云ったように何んの理由も意識しないでほんの反射的に感じた素おなことを口に出す事が、どんなに大人気ない、つまり子供っぽい人間として人々から笑われる場合が多いことだろう。

と、云うよりも、むしろ自分達がいつ覚えたともなく、又いつの教えられたともなく、そんなふうにして大人になって来ている事に改めて驚きをもって見直すことが必要ではあるまいか。

つまり素朴に感じたものを腹の中へしまって、口では凡そ、全く反対の表現をしている人間が、いつの時代にかさも大人であり、人格者に決められてしまったので、そのような反対の表現、つまりウソがだんだんふくらんで、自分達の道徳的感情迄も拡がって、やがては風習に迄なってしまっていることに気が付く。例えば、ワンパクの鼻たれ小僧を見せられて、「マアー可愛いボッチャンですことほんとに」とおもえば、まるきりボンヤリした子供の顔を見て、「マアー利口そうな坊ちゃまですこと！」と、云った具合の風景を道ばたなどで見たことのない人は殆んどあるまい。そして、更に驚くことは、ミミスそれがウソだと分っていながらほめられた親の方が喜こんでいるのを見ると二度ビックリする。

それに又、自分作らアツバレだと思っている野菜などを作って他人にほめられると「なあーにやーこんなよたものでくたびれやしたわい！」などと又そこで礼儀や挨拶代りにウソを云っている。それでいて小供に向って「正直は一生のタカラだ！」とか「若人よ！強く正しく伸びよ！」

子供や青少年の方から見た大人の方がコッケイではなかろうか。

……◇……

このような中で自分達は毎日生活しているのだ、勿論これは俗にいう大人の世界である。

ここに子供っぽい大人が出来てしまった大きな原因が、日本人十二才説なども案外こんなところに根ざしているのではなかろうか。

では、このようなウソがどうして拡がって来たのか？と、だん〳〵上の方へ逆ぼって、つまり歴史的に眺めて見るのは面白いことだが、その余ゆうがないので、ここでは取あえず、自分達の生活に比較的、直接、影響ようのあることを生のままで書いて見ることの方がためになろう。

……◇……◇……

このような「ウソ」は少さい利益になっても決して大きな幸を得ることとはならないとは思えない。

例えば、幸に馬鹿鹿しいのでくたびれやしたわい！程の「ウソ」の空お世じでほめ上げて置くと、何か貰ったり、借りたりする時など都合がよいだけだ。

「やあ！ボッチャン大きくなって可愛くなりやしたなあ……実は○○サン！ちょっと申上げ兼ねやすが……△△××お願いしたいですが……」なんて行くと、向うも腹の中では大して嬉しい筈はないが「そうですなあ！それぢあ」と云う具合になる。

で、この程度の小利公がちようほうがられて、「仲々あれは、外交家だ！社交家だ！」となり、そのうちに時を経ずに「あれは手腕家だ！」などと大切なお役人と昇天し給う理である。その昇天組の中から又、更に輪のかけたような小物が、別所辺りの緑日に向うバスの中のようにヒシメキつつ迄、遂には国政迄ノシ上った頃、目の見える外人から見ると日本人は十二才の鼻タレ小僧となる理だろう。

だが然し、人間は個々の場合は、比較的卒直なのが原則で例えば「夕べのよいやあんな風にきまったが、あんなこたあ良くねえなあー」「全くさ！俺もそう思っていたが、どうもなあー」と云う風に正しい意見は集会所の外のタンポポ辺りでとび出している。

このようにして平凡、素朴な感情を腹の中へとお込めて反対な表現ばかりしている習慣が、大切な村の政治や、経済を全く心にもないウソの形に作ってしまって後で「総会で決ったから何分！」と云った具合にヒネられて泣き寝入りとなる理だ。

これから先は、本紙新年号K氏寄稿の〝オ、講和の春〟の中の役人になる前は云々、カビの生えたエチケット云々と云う具合になり、自分の首を益々ウソの針金でまきしめて、そして大衆に迷惑わくをかける結果になるのである。

……◇……◇……

〝朴素な感情〟の中にいかに多くの真実を含み、やがて正しく美しい社会に発展せる要素が皆この中に溶け込んでいることを思う時、なに気なく心の中に芽生えたこの美しい〝素朴な感情〟を育て上げることが百言の「民主主義」の相言葉を乗り越えて自分達の生活に春を迎える近道ではあるまいか。

敗れたりといえどもドイツの老詩人ヨハンネス・ベッヒヤーは、「いわゆる〝素朴なる人々〟と云うものが、自己自身について、ほとんど発表することが出来ない。」と云うことは、自己自身についての知識がないからである。

そして、又、自己自身についての知識がないからこそ、自己自身の内部に向って、自己自身の内部を発展させることが出来ないのである。

〝素朴な感情〟の中にいかに多くの真実を含み、やがて正しく美しい社会に発展せる要素が皆この中に溶け込んでいることを思う時、なに気なく心の中に芽生えたこの美しい〝素朴な感情〟を育て上げることが百言の「民主主義」の相言葉を乗り越えて自分達の生活に春を迎える近道ではあるまいか。

（改造二月号九九頁参照）

自分達は殆んどが人間的出発の振出しに戻って、このような老詩人の言葉をかみしめる必要が差し迫っているように思われてならない。

（一九五二年五月）

素朴な感情

大庭直人

鯉（イナゴ）について

鯉にはコバネイナゴとハネナガイナゴの二種があり、普通の場はコバネイナゴ六割ハネナガイナゴ四割位の割合に分布しています。

習生＝成虫幼虫共に葉を喰害し、特に出穂期頃上葉を害するので充実に、大きな影響を及ぼすのみでなく、出穂後は穂を噛切り大害となります。

卵は楕円形で数十粒を一塊に産卵し、年一回の発生であり畦畔、稲刈株附近の土中、地表より三～四分位のところで卵態で越冬します。

倘孵化最盛期と土中畔畦等の水分の関係があり、この時期に水分が三〇％以下の場合には孵化しなくなると云はれております。

防除法

1、孵化期に水田畦畔等を乾田化することが非常に効果的であります。

2、代掻当時灌水すれば水面に卵塊浮上るので、これを掬い取り潰殺する。

3、七月中旬頃に常習発生地帯、又発生多い年はBHC一％粉剤を反当三三瓩の割合で撒粉すると効果があります。

四、七月下旬～八月下旬に砒酸鉛又はDDT加用ボルドウ液を撒布する。（呑藤）

家畜が死んだら届けること

最近家畜の飼養が激増してきたが、病気で死ぬ家畜と年々ふえている。

家畜を保護増殖するために作られた「家畜伝染病予防法」には家畜とく に牛、馬、めん羊、豚が疾病のため死んだ時、所有者はすぐに次のようなことを村長に届出ることを規定している。

届出者の氏名（又は名称）住所死亡家畜の種類、性、年令（不明のときは推定年令）

獣医師の診断（又は検案）

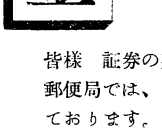
これら病名（獣医師の診断を受けていないときは、推定病名又は死亡時の状態）

死亡の場所、年月日時（不明のときは死亡を発見した年月日時及び場所）

その他参考事項

この届出が村長から家畜防疫員に通報されると、防疫員は死因を検討し、必要を認めたときは斃死体の病性鑑定をする。これは伝染病を早く発見して被害を最少限に止める貴重な資料となる。

家畜の死亡届は、伝染病を早く発見し、適確な防疫措置を講じ、また非伝染病の予防の点からも大切なものであるから、必ず届出をして下さい。



貯金

¥200,000,000,000,00（二千億圓）大金字塔打立つ!!

郵便

グンと有利になつた郵便貯金

4月1日から大巾に引上

通常貯金 3分 96

安定・秘密・無税・利子

安定＝國が經営致しています

秘密＝なつて一切秘密には貯蓄に関して

無税＝です郵貯に加税対照外は全面的

利子＝日から引上りました子供があるので四月一これ程よい利ようから大巾に

◉これが金字塔を打立てた

◉あなたは御存知ですか貯金に税金がかゝることを

◉郵貯は皆様の最も安全な金庫です

積立貯金4分20，定額貯金4分20～8分06貯金は皆様の安全金庫郵便局へ

皆様　証券の整理はおすみになつたでしょうか？
郵便局では、局に保管した債券を整理（買上）致しております。一枚残らず整理致しましょう。

（単利換算）

暑中見舞用はがき出る

郵政省では暑中見舞用郵便はがきを発行7月1日から全國郵便局から発売される。種類は、あさ顔模様で明るい赤色の二種類、枚数がすみ流し模様で明るい灰色の少いためお早くお求め下さい。　1枚　五円

日常生活と保健体育

小池茂

夏という季節は農家にとっては一番のかせぎ時であり、従つて身体活動の最も重要視される時であるので、重要な条件が重なる結果として一面体力の消耗の甚だしい時でもあるのです。私共のからだにとつて夏は用心すべき時だと思いますので、以下求められるまゝに、保健体育について感見を述べさせていただきます。

◇保健と体育の意義◇

保健といい体育と申せ、一口に内容は甚だ広汎なものなので、一括して簡単に説明記述することは困難ですが、夫々の目標の大要は、身体精神共に健康で、より楽しい、心にゆとりのある、幸福な社会生活をもたらすにはどうしたらよいか！と言う問題を、夫々の立場で実践する方法を現わした語であると解しています。

健康の保持増進を意味して保健と申していますが、この保健の内容には消極的面と積極的面の両面があると思われます。私共が日頃からだに何の故障もなく、仕事に従事している時は、からだの事は忘れがちでありまして、表面の衣食住の事のみが気にかかるものですが、一度からだに故障が起きると、痛切に健康であつた以前のからだの存在を感じ、後悔すると共に、百万の富も健康に勝るものではないことが意識されて来ます。

病気にかかつてからは自己流の様々な手当をして心配するよりも、早期に医師にお願いすることが一番でありますが、時と経費を惜しむ結果は手おくれとなり、金と時間の浪費となる場合が往々あります。

◇からだの故障◇

私共は生身のからだのことで、何時どこで故障が起きるかわかりませんが、起きてからでなく、先ず起き前に、起き易い原因について知ることが第一であると思います。次にその原因を取り除く工夫が必要であると思います。

原因を細かに知りつくすことは望むことですが、これは専門家でも難かしいことでしよう。先ず原因の一例を挙げて見ると、からだの故障の原因となるものに「疲労」があげられます。疲労現象にも色々ありましようが、現在のところ疲労の本態は完全に解明されていないようです。疲労とは作業ではありません。疲労は仕事の結果として作業能力の低下した現象と定義しているようです。ここで感じる「つかれ」を取りあげて見ますと誰もつかれを感じます。一晩眠つて回復する程度のものならかえつてからだの為めに良いことなので、これは特に使われた場所の部分疲労なのです。

◇蓄積性疲労◇

ところが此の頃のように忙しくなると、一日の仕事の後からだにつかれを感じ、くたびれ、おひるねを一晩眠つて翌朝になつてもくたびれがなおらず、全身だるく感じているのだが、又仕事を続ける、疲労が重なる、段々つかれが加わつて元気もなくへり、時として視力もおとろえると云つた状態になりますと、油断がならない。これは蓄積性疲労と云つて、からだに抵抗力が乏しくなり、往々にして発病の原因となる場合があります。

以上、疲労に対しての一つのべましたが、つかれたらその疲労を回復することが大切です。それには様々な方法がありますが、程度により別な運動をして血行をうながし、回復を速める場合と、安静にして休養することとありますが、安静にして睡眠し休養をはかるのは大変つかれた時の最も良い回復法であります。夏季のおひるねを三十分から一時間位夜七八時間位は何時も必要で、蓄積性疲労の甚だしい場合は一日又は二日間安静に休養することが良いのです。

上旬祝い、田植の祝い、農休み等に御馳走を食べ、充分な体養と栄養を補給される習わしは、大へん保健に役立つ良い事と思います。

私共が健康な楽しい生活をするためにはこの他たくさんの事があるので、例えば環境衛生方面（土地、光線、空気水、衣食住等）についても、又病疫予防についても夫々実践しなければならない事柄は広汎にありますが略します。

◇次に体育面について◇

保健体育の中から、保健についてせば消極的面であり、体育面は積極的面に属するのだと云うことが出来ます。

そして広義の体育にも又二面あり考えられます。学校体育と社会体育と大別されています。

学校体育は対象が、児童、生徒学生であつて、身体を通じて、やがて有能な社会人となる基礎的な身体機能と教養を身につけさせる課程を指していて、内容は徒手体操、巧技、遊技、スポーツ、ダンス理論、衛生を課しています。必修の科目となつています。

社会体育は一般社会人を対象に考えられるもので、体位の向上と教養、レクリエイションを通じて、生活の明朗化を目標とし、職場家庭向の体操やダンス、スポーツ、衛生等がふくまれ、日常生活と密接な関係に在るものなのであります。

◇体育とスポーツ◇

現在体育とスポーツの考え方が社会体育の主流をなしているようですが、社会体育の実践面で就も差々しいものがスポーツで、その中での野球が盛隆を見せて居る現在、体育即もスポーツ、スポーツ即ち野球の小範囲に誤解されたくさんの人が体育とスポーツを行い、投も向上し、他のチームと試合をして見る、という行き方が根底であると思います。集りの人数が多ければ多い程、その中で人選をして行うことが当然ですが、技能のみでなく、先ず健康体の人で、集りの代表者として信頼のだ於ける人、となるわけですが、社会体育面でも学校体で育面も、この点往々に問題の元を作ることになるので、スポーツの本質として楽しく技を競うことが忘れられがちになると、勝負に勝つためのみを強調し、人選を誤り練習法を誤り、結果としてゲームが不快のものとなり、個人的にも体を痛めるようになつたりして、折角の体力つくりが逆効果となる場合が多いのです。スポーツは仕事の労苦も忘れ、楽しみつつ教養と体位の向上にあるのです。からだを悪くしてまで本気で、場合によつては本業の職業選手の事が疎かになつてしまつては本末転倒であります。

スポーツの考え方が社会体育の主流をなしているようですが、社会体育の実践面で就も差々しいものがスポーツで、その中での野球が盛隆を見せて居る現在、体育即もスポーツ、スポーツ即ち野球の小範囲に誤解されたくさんの人が体育とスポーツを行い、投も向上し、他のチームと試合をして見る、という行き方が根底であると思います。集りの人数が多ければ多い程、その中で人選をして行うことが当然ですが、技能のみでなく、先ず健康体の人で、集りの代表者として信頼のだ於ける人、となるわけですが、社会体育面でも学校体で育面も、この点往々に問題の元を作ることになるので、スポーツの本質として楽しく技を競うことが忘れられがちになると、勝負に勝つためのみを強調し、人選を誤り練習法を誤り、結果としてゲームが不快のものとなり、個人的にも体を痛めるようになつたりして、折角の体力つくりが逆効果となる場合が多いのです。スポーツは仕事の労苦も忘れ、楽しみつつ教養と体位の向上にあるのです。からだを悪くしてまで本気で、場合によつては本業の職業選手の事が疎かになつてしまつては本末転倒であります。

◇スポーツとからだ◇

一般的にスポーツをすればからだが良く向上すると信じられて居るのですが、スポーツが進むにつれ必ずしもからだが良くなるとは限りません。

スポーツをするにも、先ず第一に清潔な安全な水を使用することが大切です。食物食器類は心ず井戸水で洗うよう注意していただきます。

先ず第一に清潔な安全な水を使用することが大切です。食物食器類は心ず井戸水で洗うよう注意していただきます。

個人衛生に細心の注意が必要です。

従つて一般家庭にあつては、

県では昨年発生数の三倍強に達し登庵の状況であります。

赤痢の大きな波が押寄せています。村の皆さんの御協力によつてこの大波を乗りこえ自分の家族も近所の家族もお互に赤痢から護り合いましよう

（保健婦　市村）

赤痢の予防について

今年は赤痢の大流行が予想されています。

すでに近くでは上田市の保育所に集団発生を見現在長野

これから又あんず青梅等果物が多く出て来ますが少さい子供さんのある家庭では下痢を起さないよう注意して下さいましたら嬉しく存じます。

赤痢患者の便所から出て来たときの手に赤痢菌が数千から数万附着していた事を検査されています。

それ程多くの菌が手に附着しているのですが便の中には案に多くの菌がいるわけです。

従つて便は蠅の出入しない暗におくべきで脳敗させる必要があります。

又用便後は勿論食事前外出から帰つたら必ず手洗の励行を実行していただきたいと思います。

◇体育の生活化◇

終戦後外国人を見かける機会が大変多くなりましたが、外人の老若男女共にどう見ても日本人の私共より良い姿勢が明瞭です。日本人の私共は老人と云うとすぐ腰の曲つたお婆さんお爺さんを連想しますが、外人の写真や日本に来た人々に腰の曲つた者に殆んど見かけません。外人の腰部が如何に柔軟性に富むかが思われます。又六十才以上の白髪の老婆が、幼少の子供と共にラケットを振り、テニスを楽しんでいる有様や、ボートを楽しんでいる有様を見ると彼我の差の大きいことに驚きます。

終戦生活様式もちかづけ得て居る人があるとすれば、その人が何かスポーツをやなり体育の他の面に精進されたなら、一段と能率は増進するわけであります。

◇体育の生活化◇

私共は仕事のあと、腰や肩のことを除く方法も色々知つておりますが、心得て自分で軽い体操をして、血行をはかりこりを除く方が何人あるでしよう。重い荷を背負つて来て下した時、腰を下して一ぷくしながら休む人は多いが、軽い運動をして休む人はおそらくありません。

からだの健康の時にからだを考え、からだのためによく知る原因を探究し、用心し、生活の改善につとめ、健康を一段と進める工夫が保康であり、その健康のからだで日常生活に明りさと教養を与えてくれ、明日への活力を育んでくれるものが体育だと信じて居ります。

（日本陸連公認審判員）

赤痢の予防について

今年は赤痢の大流行が予想されています。

すでに近くでは上田市の保育所に集団発生を見現在長野県では昨年発生数の三倍強に達し登庵の状況であります。

従つて一般家庭にあつては、個人衛生に細心の注意が必要です。

先ず第一に清潔な安全な水を使用することが大切です。食物食器類は心ず井戸水で洗うよう注意していただきます。

赤痢の大きな波が押寄せています。村の皆さんの御協力によつてこの大波を乗りこえ自分の家族も近所の家族もお互に赤痢から護り合いましよう

（保健婦　市村）

古文書目録と郷土史文化展

郡誌編纂村選挙委員会では「夏の下痢は赤痢と思え」と言われるように下痢を軽く自ず手当を早くすることです。

赤痢患者の便所から出て来たときの手に赤痢菌が数千から数万附着していた事を検査されています。

それ程多くの菌が手に附着しているのですが便の中には案に多くの菌がいるわけです。

従つて便は蠅の出入しない暗におくべきで脳敗させる必要があります。

又用便後は勿論食事前外出から帰つたら必ず手洗の励行を実行していただきたいと思います。

いま御伺中暑

菓子類、魚、乾物、醤油、味噌、お茶

小間物から文房具煙草まで

なんでも間にあつてしかも品質よく勉強すること驚いてしまう店は……

手塚の

箱田タバコ屋です

皆さま

毎度有難うございます

今後も相変すのおひいきをお願いします

新町

寿食堂

新座敷建設

古文書は実に千五百有余通になつております。

お村内にはまだ相当数の貴重古文書其の他がうもれておることと思いますので、あなたの家に部落の委員の方が拝見にあがりましたなら御迷惑でも喜んでおみせ下さるよう御願いします。

（宮下）

昭和27年7月5日　毎月一回5日発行(1部5円)　西塩田公報　(昭和27年7月3日 第三種郵便物認可)　第59号　(四)

青年團運動と政治性

深緑のそよぎにかくれて美声をはる鶯の音も遠ざかり、これて変つてカツコ鳥来て欲う。それは甘い色彩、田舎の牧歌、夢の天使でもある、この期になると、きまつて各種団体の動きが盛んになり、行事、集会等の団体運動が活発化して来ます。今国会において再軍備問題、各国との講和問題、又我々生きてゆく上に最も重要視されている社会保障制度等敗戦日本において決議、実施共困難な問題を五に論合いかつ研究しつゝある今日、我々が生活を営む農村の青年団運動にも政治性をもつのば、是か！非か！と言う問題が叫ばれてまいりました。この問題について、私個人として意見を記してみたいと思います。

☆　☆　☆

我々、若き者の結合なる青年団は一体何故に集び、又いかなる目的に向かつて運動しているか？それは範囲を小さく村にとゞめるなれば、我村（農民）文化の向上とか農業技術の改善、青年として恥ぬべき教養を高めると言つたようなこと、あらゆる分野にわたつて目的はかぞえられるのでありますが？我等青年団としても同じ西塩田の団体でありまして、経括した目的は、外の諸団体と同じく我村の生活を主体とした「合理的農業経営より生まれる文化生活」と云う目的達成のために活動（運動）しているのであります。然らば、政治性とは、いかなるものでありましようか？政治などゝ言う事になると、いかにも固くるしくなる感がし、又国においては政府が要うべきもの、村においては役場にておいてのみ行われるものであるかのように思われる感がありますが新憲法に示されている如く、政治の主権は国民にあるのでありまして我々農民と云えども日本国民である以上、民主的なあらゆる権利をもつて生活を営む事は当然でありましょう？このあらゆる権力が政治であろうと思うのであります。あらゆる権利を分析してみますと選挙権すなわち国会会、あるいは村会えと、我々の代表を選び出す権利、又その代表になる権利であり、なお農業委員会、教育委員会、等に対しても、同様な権利を有するのでありまして、国会において、又村会において政治を行なう事がすなわち、国民が、即ち、村民が政治を行つている事なのであります。我々はその政治によつて生活しているのであり、いわば政治と、我々農民（国民）の生活に対する理想（目的）が実施とうつされる課程ともみえましょう。

☆　☆　☆

文章が横道にそれますが、たま〳〵上田ゆき電車に乗りあわせたある青年団の役員らしい青年（他村の）との余談中、ふと彼は今日誰しもあるいは論じ、あるいは耳にする青年団運動に、政治性をもつ事の是非、の問題について「我々若き者の青年団運動に政治性をもつ事は絶対反対である。なぜならば、青年団はあくまで中道を歩むべきである。政治性を団運動にもつとかく一方的になりやすいから」と云つた。彼は一体政治と云う事をいかに考えているのか私にはわからぬのでありますが、良き政治とは、すなわち、我々の生活を良くする課程であり以上我々青年としても同じ日本人の社会において生活している者であれば生活を良くする課程である政治に関心をもつ事がなければいけないのでありましょうか？その青年の結合なる青年団の運動に政治性をもつ事になぜ反対なのでありましょうか？

識有会議も終り、当然期待されるべきが国の、平和と自由もかえつて危惧に追込まれるような感じのする今日我々青年団は、そのふるえだる真険な態、終つて又鍛冶に戻り名所旧跡をたずねて古き歴史に思いを馳せつつ宿舎に帰る。

三日目夢に描いた江之島をあとに東京へ、バスで三時間余都内を見学の後銀座通りを歩き、上野浅草と余裕のある時間に大都会の生活の一端を満喫して旅程を終り、二十六日朝六時半無事に帰校する。

この旅行が事なく済んだことは父兄、村当局、PTAの皆さんの理解ある協力と為と感謝している。

（小学校）

戸籍のまぢ

六月分

◎出生の部

東前山　竹内ちえ子　酉之助
新町　山極　恭子　正之
〃　今村　淳子　喜伝治
山田　竹下　初男　丑雄

●死亡の部

東前山　横内　未　六八才
野倉　曾根　茂雄　六一〃
山田　竹下　初男　七日
野倉　滝沢けさじ　六七〃
手塚　箱田　寿子　二一〃
西前山　佐藤喜与子　四九〃
十人　武田　賢造　五八〃

◎婚姻の部

（金沢としえ　手塚から
関　幸雄　駿城村へ

遺家族の靖國神社參拜旅行 計畫さる

五戰歿を十月の一日に遺族会では会員全部で戦争の犠牲となつた。子が、夫が、弟が、兄が、ねむる九段の靖国神社へ参拝のために上京する。詳細な計画については近日中に決るとか

若がえつた 手塚部落家内圖

部落を訪ずれる外客のガイドとして親しまれていた部落案内図が風雨のいたずらからいつかいたみが甚だしく、部落民から、嘆かれていたが手塚青年団の手で再生されました。

村民のみなさん

これから夏にかけて目立つてふえるのは女性に対する犯罪です。外かせぎ見のできる部屋での昼寝や、夜の一人歩きはげしばしは服装など、絶対につつしみましょう。

七月は薬イモチ病の出やすいころです。手おくれにならないようにときどき田を回つて、危険な場合は八斗式過石、ボルドー液をまいて予防しましょう。

税金を期限内に納めることが出来るように納税貯蓄組合などを利用して、ふだんから準備しておきましょう。

家庭メモ

家庭メモ

卵の分け方

卵は殻がざら〳〵しているものほど新鮮で、滑らかで光沢のあるものは古いもの、また水に入れて横に沈むものは新しく、古いもの程立つたり浮いたりする。

水虫、あせもの手當

○水虫、清潔に風通しよくするのが第一です。七〇〇倍のうすめた昇コウ水をガーゼにひたして患部にはつておく方法で、軽いものなら一日、ひどくても十日で全治します。

○あせも、ひどい汗のときは入浴するのが一番で、入浴しない時は、ぬれ手ぬぐいでよく拭きとり、できたばかりのものはシヤコールをたいておけばいたては治ります。

○ぬれ手ぬぐいを数回絞むことなどいずれも効果があります。

中毒の應急手當

家蚕は寒さよりも暑さに弱ります家蚕小屋の風通しをよくしてやり清潔にもたえず気をおりましよう。

独立した月本にとつて、まず大きな問題に、経済的に自立することです。なるべく節約して、たとえわずかでも貯金するように心がけましょう。

家蚕小屋の不潔に、蠅を育て伝染病のもとにならぬ家蚕小屋をきれいにし、改善することは、伝染病を防ぐばかりでなく、生産を高めることにも成功しましょう。

薬を買うときは、登録票の掲示してある店で買いましょう。また、皆さんの家の薬をおいている薬屋さんは、証明書を持つているはずですからその他の人から買わない事になつて居ります。

短歌

竹下幸吉

○雨の日を袋張り居ばほとゝぎす山の彼方に休まず鳴き

○キヤベツ畑見廻る足のしげけれどいつか太りぬ青虫あまた

○キヤベツ売その代金は少なけれど乏しき手ほゝえましもよ（貞志斎先生の御作を拝して）

○天に枯枝人地に大き花二つ添に青葉う牡丹ゆゝしき

文藝

詩

思い出

襄忠

父兄のみなさん

まもなく夏休みです。子供のおこづかいも、工夫して無駄づかいをさせないようにしなくバく貯金をするようにすすめ指導しましよう。

全く暑い！今頃だつたこんな心の持かなあサーツと一吹きそうだ　唯一吹きだけ

×　×　×

丁度五指の合間から乾ききつた微砂がサラ〳〵と抜けたようにそつと抜けていつたなんと心よい慰めであつたろう

×　×　×

でも不思議だあの瞬間の感触がきつと今頃になると一度は大げさに難えて来ると言う事

×　×　×

けれどこの灼熱の荒野に二度とわ吹いてくれないそれが又美しい慰めでありまた唯一の心のオアシスかも知れない

明かるい村

（農事（メモ））

○病虫害問答

問稲苞虫（カラゲムシ）の防除法は？

答七月二十五日～八月五日頃の幼虫孵化最盛期にDDT乳剤〇、〇二%液（水一斗にDDT乳剤二〇%一勺）又は砒酸鉛加用八斗式過石灰ボルドー液（八斗式過石灰ボルドー液一斗に砒酸鉛一五匁展着剤加用）の何れかを反当六～八斗の割合に撒布すると効果があります

問稲泥負虫の防除法は？

答本泥負虫は幼虫の発育期に曇天持続の時は著しく発育良好で被害甚だしいとされて居りますので本年度も山間地帯の水田には多発すると予想されますから発生初期にDDT粉剤を（反当三瓩の割合）で撒粉し被害を防いで下さい。

（斎藤）

明かるい村

一鍬一鍬土をおこして種をまき、泥虫のように働いて来、そしてこれからも働かねばいけないと云う年寄りと、口論したのも今は思い出。

世界につながる日本の農業が外国の労働生産性にも土地生産にもまけず明かるく豊かに生きられるよう、そして青年達は父達はいつまでも元気で皆たのしく暮らせるにちがいない。

之は長野郡の我が家の農業経営懸賞論文入選作の序文であります。

○馬鈴薯の収穫は必ず乾燥した時に実施して下さい。選けたものを収穫すると腐敗する事があります。

×　×　（東　川）

父達はいつまでも元気で皆たのしく暮らせるにちがいない。

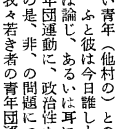
之は長野郡の我が家の農業経営懸賞論文入選作の序文であります。

機械を動かしおたがいに本とソロバンもつて研究し合う時母達はいつまでも若く

○校内放送施設

懸案の校内放送施設は村当局の理解とPTA村民のみなさんの協力で小学校とともに出来上る。

（中学校）



中學校だより

○待望の関東旅行

小雨降る五月二十三日の未明四囲の静寂を破つて十人の森に喜びにはずんだ子供の声待ちに待つた中学三年生の関東旅行出発である。

東だ見果てぬ東京、江之島へのあこがれの夢にふくらんだ胸、縮く瞳楽しげな元気な顔々、列車は希望にわく一行をのせて上野へと走る。

上野松坂屋、動物園、公園と自由もかえつて危惧に追込まれるような感じのする今日我々青年団は、そのふるえだる真険な態、終つて又鍛冶に戻り名所旧跡をたずねて古き歴史に思いを馳せつつ宿舎に帰る。

三日目夢に描いた江之島をあとに東京へ、バスで三時間余都内を見学の後銀座通りを歩き、上野浅草と余裕のある時間に大都会の生活の一端を満喫して旅程を終り、二十六日朝六時半無事に帰校する。

この旅行が事なく済んだことは父兄、村当局、PTAの皆さんの理解ある協力と為と感謝している。

（小学校）



小學校六月だより

○五日

好天気に恵まれ朝八時より十二時半まで小運動会を開催する。従歩遊戯横引大玉送り各学年団体競技部落リレー等秋の校庭運動会の観があつた四月入学した一年生も仲々良く遊戯して見ている父兄を感心させる。最後までだれず緊張裡に終幕した。

○十八日

七月一日迄農繁休業、児童会（四～六年）にて休み中の心構について夕方遅くまで討議し各学級にてそれを徹底させる。

○二十四日～二十八日

どこの学校にも負けない優秀な待望の放送施設が出来上つた。多額の費用を投じて御努力下さつた村当局者並びに村誠PTA村民各位に厚く御礼申上げる。

放送施設の最大性は今更論ずるまでもないが、これをどのように生かすかは今後の我々に課された最大な問題の一つである。

休みあけに児童は狂喜することだろう。

（小学校）

編集後記

▽いま、農家はネコの手も借りたい忙しさ、農繁期の主婦には、そのうえ家族全体の炊事から子供の世話まが重なる。これは依然として農村の生活改善の重要な課題だ。▽各地に甚大な被害をもつて来た台風ダイヤも幸いに此の近辺までその力を誇示することが出きなかつたそうな。▽夏の水泳ぎは楽しいものだが、紙一重の禍は悲劇をもたらす暗黒の世界が待つている。心臓病、目、耳、鼻などの病気ある人はこれを治してから水に入ること大切。泳ぐ前の準備運動は忘れずに、特に関節をよく動かし、腕、足を前後左右、思いきり曲げたり回したりすることです。水泳ぎの前には家のものに場所と友達の関係をよく明かにしておかないといけない。▽無事田植えを終つた。春嵐あがりの金をねらつての商人の出入りもはげしくなつた。きんすの口をしつかりしめて、貯え、明日への増産の喜びとしたいものです。

★買よいサービスの店
文房具、日用品がいろいろあり安い！
菓子、乾物等色々！
毎度ありがとう
★良い
役場前
西澤商店

皆様方の健康相談所
皆様方の中から伝染病を出すと、皆んなが迷惑をします。
下痢の治療と腸内伝染病の予防に☆エンテラーゼ☆を！
百錠入……五〇円
中野
清水薬局

昭和27年8月5日　毎月一回5日発行(1部5円)　西塩田公報　(昭和27年7月3日第三種郵便物認可)　第60号　(一)

西塩田公報

発行所　小西塩田村役場
発行人　西塩田村長　峰栄喜法
編集人　都沢所長
印刷人　宮下株式会社
印刷所　西塩田公民会
中沢印刷

住民登録法とは

一時的なものでない

～その手続について～

先頃調査員の御手を煩わして各世帯から届出された住民登録届は、昨年六月八日に公布されこの七月一日から施行された住民登録法によるもので、今後の住所の移動（転入転出）は、この法によって届出することになりました。

この登録届に基ずいて後場には住民票と戸籍の附票が作られ、住所の移動を届出によつて記載し、居住関係を公証する公簿として又行政事務の資料として請求によつては閲覧、抄本の交付をうけることができます。（有料）

住民票には住所、氏名、生年月日、戸籍の表示、世帯主とその続柄が記載されて世帯毎位に作られています。

届出は世帯主からすることになつており、世帯主ができない場合は代理としてその世帯と管理する者からします。

転入届はあらたに住所を定めた場合十四日内に

転居届は村内で住所を変更した場合十四日内に

変更届は右の外世帯主の変更等記載された事項に変更が生じた場合十四日内に届出をします。

～～～

郷土史

算數家 竹内善吾

天明四年小県郡上田領内山田村に生る。幼名を熊蔵と云ひ後文化九年二月善吾と改めた。八才にて八算を知り、常に算数を以つて現とした。稍長じて邑人の算を能くする者について教を受けた。一を聞いて十を知り、幼くして近邑之に及ぶ者無きに至つた。

後上田に出て、原町山屋某に従つて学び、又小諸町関五太夫について其教をうけた。

この頃善吾は上田藩士（太田十郎右衛門）の家に仕へ、屋間は主家の用事をなし、夕暮小諸に赴き翌朝未明に帰り勉学を怠らなかつた。

その師関五太夫江戸の神谷定令の門に入り、出府したので善吾も其の後を追い、文化三年頃江戸に出た。

江戸にて関流の算法を関五太夫に学び、山口藩岳について清水流の規矩術（測量学）を修め、天文暦数を篠原乾道に学んだ。何れもその奥儀を究めたと云う。善吾の母は夜毎に木綿糸を繰ること凡そ十匁家計の資となし善吾修業の一助とした。又上田藩主はその頃二人扶持を給し、毎月金百疋を与へたという。藩主は其の有為の人物なるを認めてその修業を助成したものと思はれる。

文化八年六月廿五日に上田藩に召抱へられ、七石三人扶持を結はつた。組外御徒士格勘定所の平勘定方を命ぜられその旁算数測量の師範を兼務した。文化八年八月上田に引移りを命ぜられ、九月十六日更級郡稲荷山村の引地見分を行つた。文化九年正月十六日上田領総絵図面取扱を命ぜられ、同十一年九月新開地改役をつとめた。文化十三年十一月五日筆墨紙方兼帯を命ぜられ、同十四年三月十六日川除御普請御願いに付御用掛となつた。

文政二年一月武石村検地を命ぜられて功あり、同三月詰並格に進み、文政十二年九月一石の加増帳元役を命ぜられた。天保四年一月下吉田村下青木村の新開地見分を命ぜられ、天保七年飢饉のため、藩命によつて、越後米買入方に尽力して功あり、弘化三年九月十人扶持を給せられ、給人格に昇進した。

上田領内で農家から出て士分に列したものはこの他に、殆ど例がない所である。

嘉永五年多年の勤労を称し金品の賞賜があつた。

嘉永六年九月廿六日病を以て率去した。年七十、上田市呈蓮寺に葬つた。

法号、現徳院懇誉一道居士第三子善次郎重信家をつぎ算をもつて、上田藩に仕へた。

（以下次号）

肥料並、飼料價の動きわ!!

（協同組合）

飼料（麩）と肥料の現在並に先物に付き見通しと申しますか予想を申上げて見度いと思います。麩、大型、小型製粉工場の原材料も海外と内麦の正荷が出廻り豊富となり従つて供給も豊富の一途です。実需方面も青草自給飼共に間に合つて此の処買気は減少しており一年を通じて一番麩の安価の時節が到来致しますが昨年度は此の時期が七月初旬でしたが本年は八月中旬頃かと予想されます。此の時期には皆様に御知知らせ致し度いと思います。

肥料、夏桑肥も一段落と云う処ですが今年度の価格は、当初より上値を呼び続けて参りましたが、此の所下値押目となり、現在は荷動き少き為各メーカでも大量の秋肥をかゝえて自重の様子です。秋肥の手当は九月初旬より活潑となりますが後半の価格は現在の地方相場より今一般の下値押が来るものと予想されます従つて組合におきましても、此の期を失せずして皆様へ御伝え致し度いと考えております。

村の小學校中學校 生徒のみなさんへ

皆さん、私達は明るい楽しい、幸福な生活を送ることを望んでいます。ところが世の中には、体が不自由なために毎日淋しく暗く過している人々があることを忘れてはなりません。

このようなお気の毒な人々に対しては、心からあたゝかい、やさしい愛の手をひろげて、いたわつてあげなければなりません。

皆さん、私達は体の不自由な人々に対して、ふだんどんな態度や目で見ておつたでしようか「あれはビツコだカタワダ」と人を馬鹿にしたような気を抱いたり、おこないをしたことはなかつたでしようか、不自由な体の人々に、世の中の人々の目があまり冷たいのはどうしたことでしようか、私達はお互いに、しずかに反省してみようではありませんか。

体の不自由な人は、五体の完全な人達より劣つているという弱みや、ひけめからくる不安な心から、世の中の人々の冷たい目に対してひがみをもつのは当然ではないでしようか。

皆さんは学校のお友達の中に、又近所のお家に、こうしたお気の毒な方々がいると思いますが、みんな心から親切に励まして自分の力で立ち上るように力づけてあげましよう、体の不自由な人々は全国に約七〇万人程もおり、長野県には一万三千人程もおられます、これらの方々は生れつき体が不自由な方もありますが、戦争によつて傷ついた方々や、又工場で働はて傷ついた方や、汽車電車自動車などの交通事故によつて傷ついた方々も相当あります。

しかし皆さん、これらの体の不自由な方々の中にも、立派な人格者として、世間の人達から尊敬されている方もたくさんいることを御存じでしよう、あの有名なヘレンケラー先生や、日本ではお琴の宮城道雄先生など、芸術でも又職業としても立派な働きをされている方や、生活の面につきましても普通の人達に負けない仕事をしている人達を皆さんは知つておられることと思います。

体の不自由なものでなかろうとあろうと、人間として生あてゆく以上私達はお互いに助け合い尊敬しあつて、共に手をとり励まして行くことによつて世の中を明るくしようではありませんか。

体の不自由な方々の面倒をみるために去年の四月一日から「身体障害者福祉法」という法律が出来ました。

この法律で身体障害者というのは、眼の見えない人、耳きこえない人、口のきけない人、手足の不自由な人、体が不自由で一人前働けない人達でお医者さんに診断書もらい写真をつけて役場に出し申請書というものを書いてもらつて、県へ出すと県では「身体障害者手帳」をくれます。これを貰つた人をいうのです。西塩田村でも手帳を貰つた人達は十四人もおられます。

この人達がお医者さんにみてもらいたい時には良いお医者さんを紹介したり、職業の心配を一緒にしてあげたり、安全状や点字器や補聴器などをもらう心配をしたり、汽車電車自動車など運賃の割引をする手続きをしてあげたり、税金を少なくする面倒をみたりいろ〳〵なお世話をすることになつておりますから遠慮なく地方事務所（福祉事務所）や役場に相談するよう皆さんからも知らせてあげて下さい。

体の不自由な人の事はとかく忘れがちですが、決して他人ごとのように考えず、自分の身にひきくらべて心から親切にお手伝いをしてあげて明るい希望をもつて生活をしていただけるようにみんなでたすけあいましよう

（厚生係　宮下）

天保の昔から 昭和の現在までの 米價の移り替り

（農生部提供）

時代		最高（年次）		最底（年次）	
★天保年代	石	1円511.00毛	（7年）	50.40	（5年）
	俵	60.60		.20.16	
★弘化年代	石	1.23.80	（2年）	.86.90	（3年）
	俵	.49.5		.34.76	
★嘉永年代	石	1.66.50	（3年）	.88.30	（1年）
	俵	.66.60		.35.32	
★安政年代	石	1.66.90	（6年）	.70.70	（2年）
	俵	.66.76		.28.28	
★万延 文久年代	石	1.98.60	（万元年）	1.38.90	（文2年）
	俵	.79.44		.55.56	
★元治 慶応年代	石	73.56	（慶2年）	1.940	（元1年）
	俵	2.94.24		77.60	
★明治年代（1〜10）	石	7.87.00	（2年）	2.00.00	（5年）
	俵	3.14.80		.80.00	
★明治年代（11〜20）	石	10.20.00	（13年）	3.120	（16年）
	俵	4.08.00		1.24.80	
★明治年代（21〜30）	石	14.30.00	（30年）	3.54.00	（21年）
	俵	5.72.00		1.41.6.	
★明治年代（31〜44）	石	15.40.00	（44年）	8.20.00	（31年）
	俵	6.16.00		3.28.00	
★大正年代	石	50.00.00	（8年）	10.80.00	（3年）
	俵	20.00.00		4.23.00	
★昭和年代（1〜10）	石	34.93.00	（元年）	16.00.00	（5年）
	俵	13.67.20		6.40.00	
★昭和年代（11〜20）	石	150.00.00	（20年）	27.50.00	（11年）
	俵	60.00.00		11.00.00	

	石當り	俵當り
★昭和21年	550円.00銭	220.円00銭
昭和22年	1.750.00	700.00
〃23〃	3.646.00	1.458.40
〃24〃	4.349.00	1.739.20
〃25〃	6.02[illegible].00	2.410.80
〃26〃	7.030.00	2.812.00
〃27〃	——	——

酪農と貿易

政府は三月二十八日の閣議で、四月から九月までの輸入計画を決めたが、この中で、オーストラリヤにニュージランドから、バター五〇〇万ポンド（約五〇〇トンで価格約二億七千万円）を輸入することにした。

五〇〇トンのバターといえばわが国の年産が三〇〇〇トンだからその六分の一にあたを、ところが政府は十月から明年三月までの間に、さらに五〇〇トン輸入するというから、そうなればわが国生産量の三分の一に当る分量を輸入することになる。しかも、六月から入荷するというこの外国バターは、三割五分の関税をかけても一ポンド三三〇円で消費者に売り渡せるというから、国産バターが一ポンド四八〇円前後で現在売られているのに比べ、輸入ものゝほうが約一五〇円も安いことになる。こん安いバターが大量に輸入されては、消費者は助かるにしても、全国の酪農家はたまつたものではない。

現在牛乳一升の小売相場は大都市では一三〇円ぐらい生産者が乾製品メーカー（森永明治、その他）に出荷する値段は一升五〇円だという。バターを一ポンドつくる牛乳の量は約七升だというから一ポンドのバター乳代は三〇〇円以上かゝつている。

こゝえ大量の輸入バターが売出されるから、日本のバターのメーカーは、酪農家から一升三〇円ぐらいで牛乳を買いたゝかなけとば商売にならないわけだが、一使三〇円の牛乳を売つて飼料代にもつかなくなるだろう。

× × ×

△同じ政府がおかしな事を△

おかしな話もあつたもので、経済安定本部が外国バターを一〇〇〇トンも輸入すというのに、農林省は今年度から畜産振興五ヶ年計画というものをたてたばかりである。同じ政府が片方で酪農家を全滅させるような輸入計画をたてていると思えば、片方では酪農家を盛りたてて農村振興をやろうという。はたの目には喜劇かも知れないが、農民にとつてはまさに悲劇そのものである。

△死金同様の一億ポンド△

いつたい政府はなぜ、こすなチグハグな農民がとまどいするような輸入計画をたてたのであろうか。というと。

いま日本には貿易でかせいだ約一億ポンドというイギリスとその関係の国（ポンド圏という）のお金がある。ところがその一億ポンド（日本の金で約一千億円）は実は使うことのできない死金同様のお金にしかすぎない。ということは、ポンドという日本にあるお金はアメリカのドルと交換できない（ドさとポンドのクロース禁止という、昨年八月の協定がある）日本のようにドル中心の経済をやつている国で、ドルと交換できないような外貨は、まさに死に金であると東大の有沢広己教授はいつている。この死に金を後にたゝせる道は、ポンドという通貨を使用している外国（イギリス関係国）から無理にでも物資を入れて、かわりにポンド貨を支払うぐらいしかないのであつて、このために経済安定本部では、わが国の酪農発展をせいにしても一〇〇〇トン（価格約五億四千百円）を輸入する計画をたてたわけだ。

△—△—△—△

▽車備拡張で減るポンド圏△

国家の貿易ではいつたい日本になぜポンド貿がたまるのかといえばそれは日本とアメリカの貿易関係は、一年に約十一億ドルも日本の輸入超過であり、日本からアメリカに輸出するものは一年に約年億ドルというあわれな状態である。

いつぽう、日本の輸出量の三分の二はイギリス中心のポンド圏にむけられている。困つたことにこのポンド圏の本家イギリスをはじめ、オーストラリア、ニュージランド、インド、マライ、エジプト等、すべて貧乏にあえぎながらも軍備拡張にせまられている。そこで行きづまつた国家財政はきびしい輸入制限をやるようになつた。このため貿易はぐん〳〵減きつてた。世界中の貿易は、一といつてもアメリカ中心の資本主義国でありアメリカはソ連圏との貿易を各国に行わせぬようにし貿易すそば援助を打切ると各国と約束してある）不振をきわめてきた。日本の繊維紡績の輸出不振はそのよい例でるあといえる。

（MK生）

村の皆さん

罪を犯した人を更生させ、二度とあやまちをくり返さないように、温い心で迎えましよう。明るい社会は、こうした行きとどいた心と深い理解から生れます。

× × ×

村民のみなさん

家蓄は、寒さよりも暑さに弱ります。家蓄小屋の風通しをよくしてやり清潔にもたえず気をくばりましよう。

× × ×

編物いたします

（高速度文化手編機）

何回も編返し出来ます。子供物、大人物模様編なんでも出来ます。誠實は私の信條で御座います

山田東川澄江

買物は
なんでもすぐ
間に合う
役場のそばの
箱田店商へ

お存じですか 優生保護法の第三條を

医師は左の各号の一に該当するものに対して本人の同意並びに配偶者があるときはその同意を得て任意に優生手術を行うことができる。

一、本人又は配偶者が遺伝性精神病質、遺伝性身体疾患等を有しているもの。

二、本人又は配偶者の四親等以内の血族関係にある者が遺伝性精神病、同精神薄弱、同身体疾患又は遺伝性畸型を有している。もの。

三、本人又は配偶者が癩疾患に罹り、且つ子孫にこれが伝染する虞れのあるもの。

四、姙娠又は分娩が、母体の生命に危険を及ぼす虞れのあるもの。

五、現に数人の子を有し、且つ分娩ごと母体の健康度を著しく低下する虞れのあるもの

前項の同意は配偶者が知れないとさき、又はその意志を表示することが出来ないときは本意の同意だけで足りる。

第三條に指定の証明により書類を審査会に出しますがその外家庭の経済上からみて手術したい場合は民生委員の意見書が必要となります。

農事メモ

今年の麥品種選定の考え方

麦類の品種の選定はその耕作する場所即ち土性、土質其の他自然的環況とその収穫された麦がどんな用途に使用されるかと云う事に依つて定めるべきでなかろうかと思います。

一、大麥

大麦は大部分が水田裏作で野倉、前山には畑作大麦が多いのでありますが土地の條件が良くて家畜の飼料用とする場合は信濃一号の様な品質が悪くも多収用のものを、上地の條件が悪くてしみ抜け易い所は寒気に強い白麦を、又仕事の関係上早中晩性のものを組合せる様な場合は成熟期の早い備前早生を組合せる事が良いと思います。自家用として多収でなくとも品質が良いものと云う場合はやはり白麦等を入れるが良いと思いますし、販売を主とする場合は価格が良く売先の定まつたビール麦等も考えて良いものと思います。

二、小麥

小麦の品種は非常に多く出て参りましたが農林一六号、埼玉二七号等の病気に弱い品種は村としても良くない様に思つて居ります。

水田裏作小麦としは品質の良い伊賀筑後オレゴン或は品質は悪いが多収農林六八号等が一般的であると思いますが、刈り取が遅く成つても良い所では農林六七号の商品価値のあるもの或は農林六九号等も入り得ると思います。

畑作小麦は、條斑病の発生して居る所或は立枯病の出て居る所は小麦の栽培を中止して他の作物に転換される事が必要であります。寒気の非常に強い所では収量は少いが、やはり寒さに強い農林二七号等が安全であると考えられます販売を主とされる場合は伊賀筑後オレゴンや農林六七号等の品質の良いものを取入れるが良いと思います。特に農林六七号は短桿で後作大豆の関係が良い事が年間収入を上げる為に考えられると思います

自家用並に家畜用としては農林六九号或はユウヤケ小麦等の多収品種が考えられると思います。家畜用としては然し小麦より大麦を取入れた方が収量の面より良いと思われます。小麦農林六六号は穂発芽性が非常に高いので処理場のない方は無理がある様に思われます。

三、裸麥

裸麦は価格か高い事と収量の多い点より導入される方もあると思いますが、裸麦は特に早播が例行される事が絶対要件でありますので早播出来ない方は中止された方が良いと思います。（東川普及員）

指導

□水稲は穂が出来てからの除草は稲のために効果がありませんので幼穂形成期の八月初自以降は除草等により稲の根を切らないようにすることが稲をおくらせない大切なことであります。

冷水の灌漑水は水路迂廻や水にかえる等の処置をして水温を高めることが必要であります。

□稲熱病にかゝり易い地帯やかゝりやすい品種等は穂孕期及び穂揃期に八斗式ボルドー液を反当一石撒布して穂首稲熱病を防除して下さい。

□大根、菜類等の野菜類を播種した土の上からDDT粉剤又はBHC粉剤を撒りておくと発芽時に喰害されるキスジノムシの附除が出来して効果が多いものです。

□玉葱の播種期は八月の二十五日から八月末までが適期であります。早過ぎると苔立ちが多くなり遅過ぎると苗が頑健に出来来ません。

□麦の播種準備のために今から反当三〇〇貫以上の推肥を作つておくように努めましよう。

これが麦増収のコツです。

□一毛作田を二毛作化することは農業経営をプラスにする大切な要素です。麦や菜種の作れない場合はレンゲソウ地の緑肥作物をつくるように努めましよう。

□菜種の作り方

品種、農林七号、農林十六号の奨励品種を利用して下さい。

播種期　九月上旬

播種法　五寸位の間をおりて二・三粒点播するのがよいでしよう。

覆土　二・三分程度とします。

間引　苗床期間中、本業二三枚と五・六枚のの二回に一本立とします。

めぐりくるお盆

敗戦　佛子

その昔、釈尊の法弟子に目蓮尊者と云う、立派なお方がありました。いろ〳〵の修行をつまれた結果、不思議な力をもつことが出来たのです。

親孝行の目蓮尊者は、一日として亡きお母さんのことを忘れたことがありません。一体お母さんはどうしておられるのだろうか。いつもこればかりが気がかりでした。ところが、尊者のお母さんは、生前大変強欲であつた為に、その報として餓鬼の世界に、あえいでいるのでした。これを知つた尊者は、どれ程悲しまれたことでしよう。早速お救ひ致そうとしましたが、尊者の力では何うすることも出来ません。そこで泣く〳〵釈尊の許へ参りまして、何を喰べ様としても喰べることの出来ない。餓鬼の世界のことを申上げて、その苦しみにあえぐお母さんを救う方法をお尋ねしました。

釈尊は一部始終をジツト聞かれてから、静かにこう申されました。

八月十五日は修行僧が九十日の修行を終えた目出度い休養日であります。その日にいろ〳〵の飯べ物を供へ、丁寧に十万の衆僧や人々に供養するならば、その功徳によつて、お母さんは救はれる事でしよう。

大変嬉んだ尊者は、早速その御言葉通りに、沢山の人々に丁重に供養致しました。その功徳によつてお母さんはその苦しみから救はれたのであります。尊者は更にこの後に於ても、この様な悩みを持つ人もあることと思つて、その事をおきゝしますと、釈尊はこう申されました。

あなたと同じ様に八月十五日に、沢山の供物を供へて、大勢のお坊さんや、多くの人々に供養しなさい。そうすればその功徳によつて七代の者が、三世の苦しみから救はれて、天上界に生れ福徳が身について参ります。

これが今に伝はる、お盆の由来なのです。

親の子として、折にふれて想ひ起すのは、今は亡き両親のことどもであります。

―孝行もしたが不幸ももつとした。――

こんな気持で親と別れ、親をしのんで居る私達であります。

又子の親として、親の不注意から子を先立たせ、たつた一人で幼な児を死出す旅路に見送つた親は、一体何によつて心の苦悩を癒すことでしようか。

―迎え火や、父の俤、母の顔

迎へ火に、お迎の提燈に―年に一度亡き方々が吾が家に帰つて来ると云うこのお盆の行事は、どれ程私達の淋しい心に対して暖かさと力とを与へてくれることでしよう。

霊棚の奥なつかしや親の顔

新しい霊棚に、いろ〳〵の供物を沢山供へて、一家心を合せて、亡き方々に御給仕してその御冥福を念ずる時、つきと想ひ出のかず〳〵がしのばれて、別離の思い出にくれることであります。

この様に、さま〴〵の想ひ出をのせて、今年もまたお盆が参りました。

私達は静かに、亡き方々のみ魂に御冥福を心から御祈り致しましよう。

そして、このきびしい人生を越えて行くのに、最も大切な御仏の御心を、身を以つて教へてくだされた御先祖様をはじめ、亡き父、亡き母のみ魂に対して、感謝の合掌を捧げましよう。

先祖様を見直す、先祖の足跡を再認識する事は、やがて私達が如何に生くべきか、如何に生きねばならぬかを、教へてくれます。そしてそれが私達人生行路の心の糧となります。

直江津旅行

六年　竹内ケサ子

一、ねむられぬ夜

あゝ楽しい明日の直江津旅行、私のなの中は嬉しさでいつぱいだ。眠ろうとして眠られないいつも胸つている海、夢の中でざあ〳〵と音をたてている。早く行つてみたいな

そしていつたら海辺で具をひろつてみたいな。私の頭の中には色々の景色が浮かんでわきえる。又汽車の中汽車の外の景色を思い浮かべて頭の中は一ぱいだ。汽車の中はこんなだのう。水ぞくかんはどんなところだろう。

母はお勝手で私の荷物ろどを用意していられる。ほかにおきているのは私だけでみんなねてしまつている。

ちようどそのとき時計はポンポンと十一時をうつた。まだまだねむろうとしてねられない。ねむるどころかいまさかんにけしきが頭の中にうつている。胸はうきうきして心はおどる。みんなねしづまつてもの音一つしない夜中に母の用意をしてくれる音だけがきこえてくる。しづかな夜

お勝手の音とまじつてしづかに時計がポーンと十二時をうつた。その時父の「早くねないと朝おきられないよ」ということばがきこえてきた。

そうそうと私は思いだしたように父の言葉を思いだしたようにか人ごとをいつた。

もうみんなねてしまつたあたりを見まわすと弟の敬語は足をふとんの上になげだしてねむつている。目をつむつてねようとしたがねむられないさいごに佐渡が島が見えるだろうかと考えた。だんだん頭にうかんだけしかも、じゆんじゆんきこえていつか深いねむりにおちてしまう。

二、上田まで

私は母にゆすぶりおこされた。そしてすぐ時計をにらんだ。もう三時ちよつとすぎていた。いそがしくしたくにかかつた。ようやくしたくも出来て出発出来るようになつたので天気よく」行つてまいります」といつた。家中の人は見送りにでてくれた。父は「行つたら夜はよくねないと次ぎの朝くたびれがでていけないよ、元気で行つておいで「といつた。」ヘーイ」私はもう一度「行つてまいります」という。母はお友達のいるところまで送つてきてくれた。

するとお友達は皆んな行つてしまつていた。母は心配そうに見送つていたので私は「もう一人で行けるからいい」と母を安心させるようにいつた。

母は私が見えなくなるまで見送つていた。まがり道になつたのでふりかえるとまだ母はふりかえり〳〵帰つて行く私は先生からすつてもらつた色々の海のうたをうたいながら、足どりもかるくうきうきした気持で早足にいそいだ。まもなく学校についた。

みんなうれしそうな顔をしてきていた。「おはようございます」友達とあいさつしてからリツクをおろして休む。十五分ほどたつとバスがやつてきた。とても気持よさそうに二だい来た。みんな嬉しくて嬉しくてまだバスの止まらないのにとんでいつたが一だいは新町の方へ横関先生をのせてからつぼで行つてしまつた。そして一台は山田の方へ行つてしまつた。みんなあつけにとられていた。

先生方もみんな見送りに出てくださつた。少しまつと山田の方からこんどこそ私達をのせるバスがさた。

又みんなとまらないうちにバスへぶらさがつた。山田の人達の嬉しそうに、にこにこしていた。

みんな元気で朝のあいさつをしてバスにのりこんだ。

（あと、三、てんませんと、四、家までのとちゆう。がありますが紙面の都合で掲載しませんけれど不悪ず御諒承下さい。「編集子」）

七夕さま

――織女と牽牛の傳説――

その昔、天の川の岸に、美しい天女がいました。天帝の娘で名を織女といい、父のいいつけで、明けても暮れても機を織つていました、その織り出す雲綿、は五色にてり輝いてまばゆいばかりでしたが織女は、髪をゆうまも、化粧するひまもありませんでした。

父もさすがにこれをみてふびんに思い、娘を天の川の東の岸に住む犀牛という若者にめあはせました。すると、織女は新婚の生活のたのしさにおぼれてしまい、その後は、機をおる事を怠つて、夫をあそんでばかりいました。これには父もまゆをひそめ、ついには、腹をたてて、織女を再び西の岸につれてかへり、一手に一度だけ牽牛とあうことを許しました。

それから織女は明けてもくれても、機をおりつゞけ、手に一度のあうせばかりを待ちわびました。その日が七月七日で、もしそのころ雨が降れば、天の川の水かさがますので、織女は渡ることが出来ず二人は川をへだてゝ、互いにせつない思いをかよはす外はありませんでした。それを見かねたかさゝぎが、川の中に翼を並べて橋となり、織女を渡してやるといゝ伝へられています。

たなばたの頃、かさゝぎの羽がぬけるのは、織女を渡したからだといわれ、中国でも朝鮮でもたなばたの日に、屋根にいるかさゝぎをみると、子供達は石をなげて、早く天の川の岸へ急げとうながす習慣になつているということです。

七夕祭

この様な中国伝説と共に、七夕祭は大陸から伝はつて来たものですが、「たなばた」という言葉はそれよりも古くから我国にありました。

つまり「たなばた」は機の事で、又そのはたを織る女の事を「たなばた姫」とも「たなばた」ともいいました。そして我国では、織女を「たなばた姫」と結びつけて考へその夜の事をもたなばたとよぶようになつたといはれています。

こうして七月七日の夜、高い葉竹を立て、それに思い思いの詩や歌等を書いてかざり殊に女子が、はた織や裁縫、その他の手芸が上手になる様に祈つて、七夕祭をする風が一般に行はれる様になりました。

地方では一月おくれの七夕祭ですが、この様な伝説を思い浮かべながら、みんなで、たのしい七夕の夜をすごしましよう。

直江津の海

六年　小池晃

だれかが「海だ」と大声でさけんだ。だれもみんなその声のした方に走りだした。いままでのつかれもわすれてみんながその方にかけよつた。

そこには青色の海がずつとおきえつづいている。いままで何年かあこがれていた海なのだ。初めてみる海、なんときれいな景色だろう。

波はたえまなくしぶきをあげてはまべのすなをさらつていく。あちらこちらを見ていると、とおく水平線のかなたにぼんやりと島が見えた、「佐渡だ」あんまり見られないという佐渡が見えている。

かすみの中にうかびあがつているようだ。友達の声にすなはまを見るとみんなはだしになつて浜であそんでいる。

僕達もみんなといつしよにリツクをおろしてすなはまに出た。なんとなく足がかるくそこいらをとびあるき、やどやえはいつてお昼をたべた。

それからすこしやすんでからすいぞくかんへいつた。たいや、さめや、いろいろの魚のしゆるいを見て五智の国分寺へいつた。三重の塔や、しんげんの像を見てきた。

かえりは海岸づたいに大きな声で歌を歌いながら帰えつてきた。やどやでみんなと話をして休んだ。

もう海には人がいなくなつて、なみはひるよりもいつそうあらく波たつていた。とうだいの灯がだれでもいなくなつた海をパアーパアーとてらしていた。その夜はみんなで二十のとびらをやつたり面白く遊んで寝た。

つぎの朝みんな早く眼をさましすぐ海岸にとびだして、貝をひろつたり、石をひろつたりしてあそんだ。

ごはんをたべるのも忘れてあそんでいると友達によばれたので朝ごはんをたべにいつた。それから先生方と、ぼうはていに行き、かえつてから船にのつた。ずつと沖までいくとさつぱり方向がわからなくなつてしまつた。

かえつてきて、やどやでお昼ごはんをすませみんなならんであいさつをすませ出発した。

みんな歩きながらふりかえり、ふりかえり海の方を見ていた。

直江津の海よ
さようなら

村民のみなさん

税金を期限内に納めることが出来るように、納税貯蓄組合を作り利用して、ふだんから準備をしておきましよう。

❖　❖

楽しい夏休みとなりました無駄なお金を使つたり、夜遊びや危い遊びをしないで楽しい休みが送れるように、みんなで計画をたてましよう。

学校だより（中學校）

七、九、上田市西小学校で開かれた教科書展示会に参加見学。
七、一二、教職員免許法認定講習会。
七、一三、乙組支会中学校
七、一九、生徒野球競技会
七、二〇、
七、二八、約三週間、夏季休業に入る予定。
七、二八、教職員免許法認定講習会。
七、三一、
七、下旬　校内放送設備完成の予定。
八、五、教職員免許法認定講習会。
八、八、
○
生徒会、夏季休業中に生物研究を主として美が原登山キャンプ等計画中。
○
八、一八　第二学期授業開始。
○
通知票の学習成績評価欄は従来と異なり、第一二学年の第一二学期は、やや簡素化いたします。これにつきまして細部にわたりお知りになりたい御父兄は、学級主任又はその学科の担当職員におたずね下さい。



七月小學校だより

九日　上田西小学校へ教科書展示会に全職員出席。
十五日　授業参観日。父兄多数（百五十人）参観に来られる。校内放送に耳をかたむけ立派な設備に感心される。
十八日　チフス予防注射
十九日、二十日、五年生鳥帽子登山、新鹿沢温泉一泊。乗車賃七〇、宿泊料七〇
計一四〇円。
二十八日　夏季休業に入る。
八月下旬迄に竣工の予定にて北便所新築に決定致しました。村当局者村議其の他関係各位に厚く御礼申上げます。
暫々環境が整備されて参ることを心から喜んでおります。



圖書新購入のお知らせ

□雪の下の声が……
野間宏著
（新しい女性の誕生を扱った傑作集）
□真空地帯　野間　宏著
（書き下ろし長篇小説）
□雲ながるる果てに
（戦後飛行予備学生の手記）
□宮本百合子共集　十一巻
□千羽鶴　川端　康成
（芸術院賞入賞作品）
□明日では遅すぎる
アルフレッド、マシー著ヤ
□西部戦線異状なし
エリヒ、マリア、レマルク著
□愛のための本
同右　続　マカレンコ著
□愛と規律の家庭教育
マカレンコ著
□生きている日本史
高木　健夫著
―動いて生きている歴史の断片―
□子供を救え　矢川　徳光著
□日本女性史　羽仁説子著
―原始から現代までの日本女性を、社会全体とのつながりのもとに、研究しためで家族制度や民俗や恋愛や有名婦人やの歴史ばかりでなくすべての日本女性の実生活、このくるしみとよろこび、そのしいたげられた姿と解放のたたかいを書いたもの、
□青春期の教養
医学博士　太田典礼著
□共産主義への50の疑問　沢徳三郎外十二名の著
□泣虫記者　入江　徳郎著
（笑いの渦巻おこる喜劇掛子）
□ヒステリーエーシ

野球部遠征

八月十四十五日の泉田村における野球大会に本村チームも、増島チームと、ともに出場しますので
多数お出掛け下さいそして優勝の栄冠を得られますよう御声援をお願いします。

家庭心得帳

夏の漬物

ことぶき漬
小茄子をたてに半分にきり切り口を下にして軸の方を切り離さぬ様に縦に切り目をいれ、其の切り目に茗荷のうす切りをはさんで三%の塩をして圧石をしてつけ込み軽い圧石をして一―四時間して頂く

醤味噌の知識

これから、夏に向つて、どこの家庭でも味噌醤油がになりますが、次の事を御存じでしようか
○新しい醤味噌を早くならす方法は其の余醤油味噌漬の味噌貯漬の糀等を混ぜこむと、早く美味しくなります。
又魚の骨や頭等は充分やいていれると一層効果があります
○小さなもの（刻みキャベツ紫蘇の実）を漬ける時は、麻か晒のなるべく目のあらい布で袋を作り、其の中へ材料を入れてつけます。
○すく　ない方法は、玉子の殻を細かくして入れておきます少し酸くなつたのは、二、三日で直り再び酸くなつた時も同様にします。

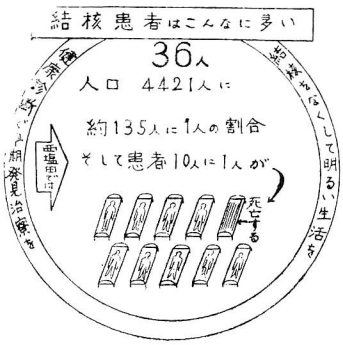
茄子、胡瓜、茗荷、を小口切りにして三%位の塩でもんでから生姜をろすく切つたもの
○虫のわくのを防ぐのは糖一握に対して辛子粉軽く一握り位をかきまぜておきます。
一週に一度位ずつくり返すとよろしいでしよう。
夏のお菓子の作り方
○水ようかん

材料
小豆　二合
（さらしあん五十匁）
寒天　一本
砂糖　六十匁
水　三合
作り方
あづきをにてあんを作る寒天は水につけ柔かくなつたら、しぼつてちぎり水三合を加へて火にかける。寒天がよくとけたら砂糖を加へ。にたつたら裏ごしでこし再び火にかける、によつたならばごく弱火にしあんを入れて十五分程かきまぜながら練りあげる。次に火から下してなほかきまぜ、人肌温度までにさましてから流し箱にながしてかためる。

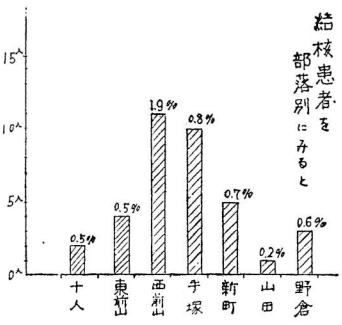
註　水ようかんは口に入れた時、つるつと溶ける様なのがよく、これを作る時には、弱火で練りあげるのがこつ、前項Ⅲにもある時、青葉をしくと涼味をそゝります。

☆　☆　☆

結核患者はこんなに多い



西塩田村にも結核患者がこんなにおります。そして死亡される人もあります。お互に常時気を付けてこんな恐ろしい病気にかからないよう注意しましょう。



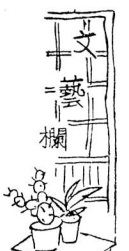
文藝

女神俳壇

周峰
谷深し屋なは暗き夏木立　志歩
晴れて行く雨の中より夏の月　歌雪
手の届くすつなを蟬のふと逃し　仙境
青柳や雨しとやかに煙る朝　源泉
海見える方に窓あり夏座敷　一松
神さびた御社暗き夏木立　（あき）

短歌

病みこやり幾年見ざる街のみゆき
鉄路添ひのこの街道すすれし家並にしてむつきを干せり
灯か心おくれをもて歩むも
下肥の臭気顕らくる朝をさめて西にたたなはる黒き雲見つ
相次いで父と母とを失ひし今日よりぞ
吾が何によるべき
千羽鶴にかけし願ひもむなしくて
たらちねの母は死に給ひたり



山田てナトコ映畫の夕

七月九日山田分館でナトコ映画会がある。
上映画題は公明選挙啓蒙宣伝を主とした〝春風よ吹け〟とニュース、CEフイルムに劇映画一本であつた。

夏の夜の映畫會

七月五日に末亡人会が主催して〝風雪二十年〟と〝母と子〟が上映された。
女なれば戦争は上映されず、又戦争は如何に残酷なものであるかを二本共に描いてあつた。
牲者が多くつかつたかを物語つており平和人がお互に祈りつつ持つよくわかるあらわれた。
当夜の会場は最近にいない盛況ぶり。

溫い心

本村の末亡人会では、この頃の役員会で十月一日に靖国神社へ参拝する、遺族会員中の同じ境遇にある戦争未亡人の方々十三名に対して二千円を御褒賞としておくることにきまつた。
額は多くないが、やつと運営している経費の中からおくるのであるから敬服したいものである。
戦争の最ともどい犠牲になつた遺族の人達の中にも小使などの面で折角の機会を辞退するような人もあるときこの様な行為は温い心のあらわれといえよう。

ロマンスカーは上州路へ

去る七月二十六日郡下の煙草耕作者は群馬県下の先進地へ視察旅行とシヤレこんだ。
本村からも二十名参加総勢二百数十名五台のロマンスカーで現地にのりこみ圃場と乾燥設備等を視て帰路高崎観音に詣で上州に学んだ一日を終えて夕立雷を家路についた。



戸籍のまど

○出生の部
十　人　斎藤　文一　茂登二
東前山　竹内　順子　十四男
西〃　児玉　茂進
手　塚　原田澄葉子　秋仁
〃　山極まち子　延人
新　町　山崎　英一　正一
〃　安藤　友博　美久
○死亡の部
野　倉　山極　国時　六三才
〃　荒井　邦一　六二才
手　塚　曲尾むつめ　五九才
新　町　腰田けさ子　二五才
東前山　竹内ちえ子　五五才
○婚姻の部
（中沢）富子　上田から
梅沢　一儀　十人へ
（中村）友信　舞田から
（宮沢）三代子　西前山へ

祇園の催し

去る七月十四日西前山分館では映画会を催したが、当日はギオン祭の宵とあつて区事務所はワンサの盛況、久しぶりの笑いとお涙を載き梅雨でウットウしい日頃のサツブンを晴した。

後記



長野市の乙部先生は―私共がふだん使つている日本語を文章にする場合、必ず漢字と仮名をまぜて書くが、文法からいいますと漢字と仮名はそれぞれ違つた文法をもつております。これはなかなかむずかしい事でありますが公報紙を作る場合は昔の人が言い伝へた「人をみて法をとけ」と云つた言葉の通り、今日ではやたらに面倒な文章をならべても人は読んでくれません―と云つておられるとおり、私達の公報も老若男女全般が親しく喜んで読めるようなものにしたいものです。
高温多湿の此の頃です。お互健康に留意して働きより住よい郷土をきずくために心の底から溶けあい理解し合つて協力しましよう。
毎月御祖末な編集で赤面ですが皆さんも原稿の編集に対して御協力下さい。
（編集子）

×　×

毎度有難う御座います。少しも拘らず配達致します。
本位
美味御自用には是非
実…中塩田上本郷前
誠…鳳月堂製菓舗
新しい菓子の店
つも
電話六二番

昭和27年9月5日　毎月一回5日発行(1部5円)　西塩田公報　(昭和27年7月3日 第三種郵便物認可)　(一)第60号

西塩田公報

発行所　小県郡西塩田村大字塩田　社会教育委員会
編集兼発行人　中沢印刷所　中沢印刷株式会社　宮下喜久蔵

公明選挙で

＝私達の代表を選びましょう＝

選挙は民主政治の基盤である。明るく公正に行うべき選挙が常に買収、情実、その他の不正行為によつて汚されているが選挙の腐敗は即ち政治の腐敗である。政治の腐敗は政治と国民とを遮断し独裁政治を招来する原因となり、主権在民の基礎が崩れることになる。

だから選挙の真の意義と理解の徹底に努め明るく公正な選挙の実現を期することを目的として展開される運動が、公明選挙運動である。

新聞によりラジオまた映画パンフレツトなどで公明選挙を唱えているけれど肝心なのは自覚である。まつ政治を知ることが一番先決である。

生活即政治であることを認識したとき、不正な選挙が出来ようはずはない。

議員制度をよく勉強し政党の性格を勉強して、一人一人が与えられた宝（入権）を守るために、自分のためになると信じる人に対して尊い一票を投ずるところに公明選挙が出来るのである。

安藤安代氏、竹下文一氏、が選任された代議員には各団体より二名宛選出されて代議員会を講成その審議により活潑に運動を展開することになつた

矢ヶ崎賢次氏の講演会と推進連盟の結成

九月十六日午後二時より長野県選挙管理委員会長の矢ヶ崎賢次先生を招聘して役場の二階で「時局と公明選挙について」の講演会を開催した。

聴衆は農事が多忙のためか百五六十人の集りであつたが、公明選挙について数件の実例をあげて話しをされる先生は、今度の選挙から直ちに満足出来るような運動の成果があがるとは思はないが

ここで力強くスタートして平時にもたゆまざる努力を続けるとき何十年かのちには必ずやイギリスのように一般の人達が選挙違反とはどういうことか知らない。というようなほんとうに公明な選挙が出来るものであることを強訴され特に青年、婦人の方々に対して協力を求められた。

講演会のあと公民館、役員青年団選挙委員会、婦人会などの人達により西塩田村公明選挙推進連盟の発会式を行う運動要綱の決定、決議文、規約の設定などを審議のあと会長に黒坂勝氏、副会長に

決議文

政治不信の国民感情は今やその頂点に達しつゝあるがそのよつて来たる原因を求むれば選挙の腐敗と、醜悪にあると断ずることが出来る。

独立第一年我々は今こそ われ〳〵の責任に於て信頼される政治の確立こそ目下の急務であると信ずる。

こゝに西塩田村村民一同がおの〳〵その組織を挙げて同盟し公明選挙の実現を期し醜悪なる選挙運動を粉砕し以つて選挙の公明適正を期する。

右決議する。

昭和二十七年九月十六日

西塩田村公明選挙推進連盟

公明選挙運動実施要綱

一、運動の趣旨

この運動は講和発効の機会において腐敗した選挙を矯正するとゝもに選挙の本義を解明し、進んで日本民主化の根基を力強く培い政治の公明と道義の高揚を期するために各種団体、報道機関参加の下に村民の理解と協力を求め衆議院議員総選挙並に教育委員会委員定例選挙、村議会議員補欠選挙、村教育委員選挙を目途として、この運動を強力に実施する。

二、運動の目的

選挙は民主政治の基盤である。明るく公正に行うべき選挙が常に買収、情実、その他の不正行為によつて汚されているが、選挙の腐敗は即ち政治の腐敗である。政治の腐敗は政治と国民とを遮断しめ独裁政治を招来する原因となり主権在民の基礎が崩れることになる。

よつて選挙の真の意義と理解の徹底に努め明るく公正な選挙の実現を期することを目的とする。

三、運動の名称

西塩田村公明選挙運動

四、運動参加団体

西塩田村選挙管理委員会
西塩田村青年団
西塩田村婦人会
西塩田村公民館
西塩田村議会

五、運動期間

第一期運動　選挙公示より選挙当日終了まで

第二期運動　選挙終了後常時

六、運動の要項及び方法

1、この運動は村民の自覚と愛国心と良識により盛り上る真の自発的運動であると同時に日常の生活、業務の実践を通じて推進するものであること。

2、生活を離れて政治なく、政治を離れて生活はない。即ち両者は表裏一体のものなることを理解し、且つ実に実効を収むる所以なることを信じ徒らに他の罪を数え攻撃に堕するが如きことなく、日常の正しい任務の遂行に重点を置き共同して刷新するの態度を以つて運動を推進すること。

3、一党一派に偏せず運動の本旨を把握して道義と秩序の昂揚を図ること。

4、学校の協力を得て学童に選挙違反は「国の恥」であり「村の恥」であることを持ちかえつて家庭え持ちかえらせると共に趣旨の徹底を計ること。

5、公明選挙の理想を無視する候補者及び運動員を常時啓発し醸密裡にその活動を監視する機構を確立すること。それを担当する者は婦人会、男女青年団の実践推進員とすること。

6、以上の公明運動と共に悪権防に止慎重なる手配をなし無効投票の絶滅を期すること。

七、その他の要項

1、本運動は有権者、青年団婦人会、其の他の団体を一丸として展開される運動であつて他の如何なる勢力からも利用されるものでないこと。

2、本運動は如何なる意味においても個人の正しい政治活動を束縛するものではないこと。

3、本運動は政党及び立候補者の協力を得なければならないこと。

4、本運動によつて正しい候補者が有利となり不正な候補者が不利になることは本運動の究極の目的であること。

5、本運動の行動に不備があると、マイナスになるから厳正なる注意をしなければならないこと。

村民大運動会開く

…九月二十八日に当初に…予定されていました村民運動会も雨に祟られ遂に二十八日に開かれた。心配された催行もどうやらもちこたえられ年に一度の村民総親和の一日とあつて、物々しく儀装された応援団を先頭に次々に一場に会した。熱と意気の投合した若あゆの跳躍、和やかに演進員とすること。

ずる婦人会の日本一音頭等々みんな楽しそうだつた。そしてとゞこうりなく全種目を終え、手塚分館の優勝。種優勝の栄誉をかちえて借旗の杯をもらした新町公民館もの日全村民の羨望のまであつた。成績順位

手塚、新町、山田、増島、東前山、野倉、十人

正しい選挙と本村の青年團

我国独立後初の衆議員選挙は国の内外を問わず、世界注視の的となつている事は、衆知の通りである。それだけに我々国民は、従来の如き金力情実によつて当選せる悪質議員の選挙を避け真に祖国を愛し、国民の平和と、幸福を念ずる選良を、国会に送らなければならない。

この秋に当り、我々青年団は、左の如き声明書を発し、真に正しい、明朗にして公正適切なる選挙が行われるよう啓発宣伝を誓つたのであります。

聲明書

講和発効により、美しい平和の理念を標榜して独立した新生日本が、その理想を達成して行く為には、民主政治の確立こそ目下の急務である。

この時に当り、我等小県郡連合青年団は、選挙の本義を解明し、進んで日本民主化の根基を力強く培い、政治の公明と、道義の高揚を期する為全団員一丸となつて、国家最高機関である国会に、最適の選良を送るべく、明朗にして公正な民主選挙の完遂のために全力を傾けて、啓発宣伝に当らんことを期する。

右声明する。

昭和二十七年九月

小県郡連合青年団

西塩田村青年団

以上の郡連青の声明に対し我が西塩田青年団もこれに一致協力し、その目的達成のために、若き情熱を傾注したのであります。

選挙は、民主政治の根幹であり、政治は我々の生活に直結して居ります。

国会の議決は、直ちに我々の日常生活に響いて参ります税金問題、農産物の処理問題、地方自治の問題、あらゆるものが政治と台所とに関つて居ります。そして国民の社会福祉、安寧を保つものであり、この機関に最も信頼し得る議員を送ることが、目下の急務であることは、言を俟たない所であります。

こゝに本運動の意義があるとは信じます。

幸に本村に於ても、去る十六日推進連盟が結成され、本団に於ても婦人会と並び、その実践運動を行うことになりましたのは、大変喜ばしい事と信じます。我々はこの運動に行儀よき一般人として文化祭より今の段階として文化祭よりも効果が上り私達の生活を一歩進める事になるでしょう。

何んと云つても一番問心を事柄ですから、百姓をする上でなるべく多くの人が一番困つている事を一つの要求として取り上げそれを事業計画にまとめて行けばみんなが積極的に協力すると思います。

では金に一番困ると云つたらどうするか？との問題がありましようが、これは文化都の問題であり、つまり貧乏になる原因の探究がはじまる理です。これにはやさしい社会知識の勉強が始まることになり低い段階からだんだん高い段階と進んで行く中にどうしたら明るい生活が出来楽しい生活を送れるかが始めの中は薄すぼんやりと影絵のようにだんだんと見えて来て微眼で見える処まで分つて来るようになると思います。

（一九五二年九月）

公民館と産業部

大庭直人

何んとかして明るい生活を望み、楽しい生活を送りたいと願う数多くの人達から時ま「公民館運動は何んとかなら んものか？」と聞かされる事があります。

私は一口に云えば先ず部が勉強して形式主義から自主性えと飛躍を遂げて貰う事でしようと答えている理です。

歩行りの処置に二十幾人もの手間を掛けたと言つて自慢？そう に話していた人もありました。ところがこれを産業部が取り上げてその人達に集つて貰い事前に共同消毒したらどうかと思うのです。二十幾人は唯の半人か一人で済み薬代はそう云う為めに税金を払つているので村から出して貰つて済み、余り暇だつたら工事の人足にでも二十幾日かを掛けてその収入でやるとか活躍すべきではないでしようか？」との話も聞きますが至極最もな話しです。それには仮膏の知識だけではいけないので「身近かな処から」と云う掛声だけは青年諸君も大分知つているようですが、これが又身近かなと云う形式だけが頭に入つているだけで、それには実際に何が身近かな事かと云う判つていないようです。ではどんな事を産業部で取り取り上げるべきかとなりますが私は一二の例を挙げれば分り虫の対策と村の収入の共同稚蚕飼育所設置の問題などはどうかと思うのです。産業文化祭もやがてはこの村で大きな関心を若せられる時は来ると予想出来ますが、役員が幾日もかかつて出品物を探し廻るようでは未だそこ迄行つていない証拠だろうと思います。

ついでだからかげ虫に就いて考えるならば各人によつて多少の違いは有るでしよう歩、私の聞いた話しでは一反歩当りの処置に二十幾人もの手間を掛けたと言つて自慢？そう に話していた人もありました。ところがこれを産業部が取り上げてその人達に集つて貰い事前に共同消毒したらどうかと思うのです。二十幾人は唯の半人か一人で済み薬代はそう云う為めに税金を払つているので村から出して貰つて済み、余り暇だつたら工事の人足にでも二十幾日かを掛けてその収入でやるとか活躍すべきではないでしようか？」との話も聞きますが至極最もな話しです。それには仮膏の知識だけではいけないので「身近かな処から」と云う掛声だけは青年諸君も大分知つているようですが、これが又身近かなと云う形式だけが頭に入つているだけで、それには実際に何が身近かな事かと云う判つていないようです。ではどんな事を産業部で取り取り上げるべきかとなりますが私は一二の例を挙げれば分り虫の対策と村の収入の共同稚蚕飼育所設置の問題などはどうかと思うのです。産業文化祭もやがてはこの村

第一回代議員会



十六日の夜公明選挙推進連盟代議員会が開かれて当夜開会中の青年団事業部公報部会と緊密な連盟のもと運動方法其の他について真剣に討議された。

村民のみなさん

貯蓄によつて災難に備えることはもちろん「生活改善」とか「肥料の購入」「住宅の建築」「旅行」等何か一つの目的をたてて貯金することは家庭を明るくします。

子供を大切に育てるには偏食をさせないことが大切ですきらいな食べものも工夫すれば、喜んで食べるようになります。

結核は気候の変り目に多く発病します。

レントゲン検査でもう一度健康を確めましよう

梅毒は自覚症状がなくても進んでいます

年に一度は決す保健所で血液検査を受けましよう



村民のみなさん

明るい政治は正しい選挙から生れます。買収や供応情実など不正のない明るい選挙が行われるよう

お互に注意し努力しましよう。

選挙くせものこわいもの

一、雨のふる日に長靴でおえらい方がてく〳〵ちつぼけ間借りのボクシン家へ泥んこ道をいとせぬちよいとなさけにほだされて　いつもその手でだまされる　選挙くせもの　こわいも

二、オヤジ卓党　サケがすきムスコ甘党　菓子がすきそれぞれ好みがあろうものムリに合はせちや身の毒よ　親子　親類　夫妻

右にならへにや及ばない　選挙くせもの　こわいもの

三、エントツよりも月よりも物価税金　高くなり安いは給料ばかりだと青筋立てるにや及ばないお金で一票　売つたときもそのときまつて　選挙くせもの　こわいもの

四、狭い日本に　八千万　親子八人　四畳半　呼吸も出来ない不自由さ物も言へない不自由さもしも候等が投票を　売らなきや自由になつたのに　選挙くせもの　こわいもの

五、満員電車にすしづめのよこを通つてく自家用車質屋に通う　人もありや待合通いの人もあるあのとき一票売らなきやこうした歎きはあるまいに　選挙くせもの　こわいもの

緬山羊の繁殖期について

緬山羊の種付期は秋より初冬に亘る候には強力な性周期を繰返しこの間が繁殖期であります。本村に九月二十日頃より緬羊の種付を実施致し二月―三月下旬頃迄に分娩をさせ仔緬羊の発育を充分させ販路にむけたいと思います。

一、発性の徴候

緬山羊が繁殖期に強い性周期が繰返すことは既述の如くでありますが、緬羊は一般に外部徴候が不明瞭であるため試情雄を用いて発情を発見するが、性周期に伴って膣粘液に著しい変化が認められる。既ち発情の前期には粘液は透明稀薄性で量が多く、時に外陰部より漏出を見る事がある。発情中期には粘液は量を幾分減じてやゝ濁濁し、発情後期には漸次白色糊状と成つて発情末期には殆んど軟膏様の凝塊のみとなる。次いで発情休止期には此れらが消失して徴量の透明な粘液を認めるに至る。

(1)休止期所見

(ｲ)外観及び外陰部

元気、食慾異状なし、外陰部は緊縮して膣口の周囲に皺襞を認める。下連合は鋭角を呈し、尖端彎曲する。

(ﾛ)子宮口及び子宮口附近の粘液―子宮口は緊縮し桃赤色を示し、膣粘液は明澄、濃稠性に富み、粘稠である。

(ﾊ)発情前期所見

(ｲ)外観及び外陰部―元気、食慾大差なく、外陰部に少しく地絞し皺襞を減ずる。時として白色不透明の粘液を分泌する事あり。

(ﾛ)子宮口及び子宮口附近の粘液：子宮口は充血口開し、膣粘液は澄明で稍、粘稠性を減ずる。

(ﾊ)発情期所見

(ｲ)外観及び外陰部―元気、食慾大差なく、外陰部に少しく地絞し皺襞を減ずる。時として白色不透明の粘液を分泌する事あり。

(ﾛ)子宮口及び子宮口附近の粘液：子宮口は充血口開し、膣粘液は澄明で稍、粘稠性を減ずる。

(ﾊ)発情期所見

(ｲ)外観及び外陰部―元気、食慾大差なく、外陰部に少しく地絞し皺襞を減ずる。時として白色不透明の粘液を分泌する事あり。

(ﾛ)子宮口及び子宮口附近の粘液：子宮口多少開の度を増し、充血、全く弛緩する。膣粘液は透明。粘稠性を減ず。粘液量多い。

(ﾊ)発情後期所見

(ｲ)外観及び外陰部、元気食慾に異状なく、外陰部緊縮し皺襞を僅かに認める。下連合は鋭角となる。

(ﾛ)子宮口及び子宮口附近の粘液：子宮口少しく緊縮し、褐色光沢を減ず。膣粘液は量を減ずると共に粘稠度を増します。なを山羊では発情期の外陰部徴候は明瞭で外陰部は紅潮腫脹し、粘液の漏出があり、食慾は日常より減じて盛に鳴き尾を頻りに振る。また喜んで此に近づき他の雌と互に乗駕し合う等雄勢落雷かず日頃と相違する態度によつて判別し得る様務め発情定期を見のがさぬ様に発情開始後緬羊は略二十時間―二十五時間、山羊に26―32時間の持続時間がありますから一般の適期は15―20時、山羊は20―25時間内が授精率の最も高い時であります。

二、発情周期及発情持続時間繁殖期に於ける緬羊の発情周期は、16―18日が大部分を占め平均17日であります。

山羊の発情周期は18―23日に及ぶが、20―21日のものが多く平均20日であります。

緬羊の発情持続時間は15―62に及ぶが、概ね19―43時間の範囲内にあり平均31時間であります。発情の開始及び終了時刻は一日中昼夜に亘つて分布するが、開始時刻は昼間にやゝ多い傾向を示し、終了時刻は正午附近にやゝ多いが略平均に分布して居ります。

山羊の発情持続時間は最短20十A換算63時間十Aの間に分布し、平均38時間十Aで緬羊よりは幾分長い。

緬羊は一五〇日

山羊は一五〇日

本年度の市場の状況を見ますと二月―三月下旬頃迄に分娩をし充分乳をつけて七〇日位の乳をつけて発育を希ざませて市場等に出場させ又は県外に輸出するのが最もゆうりに販路が開けるではないかと思います。

本年度の種付は九月二十日頃より手塚小池保男宅と山田竹下徳人宅にて実施しますから皆様御利用願います。

三、雌雄期間

季節の料理

○茄子の甘から煮

茄子を縦でも横でも皮つきのまゝ二三分の厚みに切り水に放つておくをぬき、生姜の薄切りを少々あしらつて、強火で油炒めしてから、醤油砂糖に、水二勺位（茄子十個に）を加へ煮つまつたのを度として火から下します。

○南瓜のジャム

南瓜を蒸して裏ごしにかけ百匁に対して砂糖五十匁―八十匁を加へて、弱火にかけ、焦げつかないよう、まぜ返しながら煉り固め、冷えてから好みの香料を二、三滴落します。これをパンにつけて頂くと、おいしいでしょう。

○肉まんじゅう

化成肥料 良い點良くない點

其の一　よい点

(1)単肥の親玉である硫安、過燐酸石灰にくらべて、肥料としての価値のない副成分が少なくなつている。特に、硫酸分が、全くないか、あつても少ない。

(2)、変質したり、とろけたりすることが少ない。之は配合肥料と比較してみると明である。

(3)、配合肥料にくらべて、平均に各成分がゆきわたつている。ムラが少ない。

(4)、二要素、又は三要素をふくんで居るので、土地や作物にあつているのを選べば、手数がかけてよい。

其の二　よくない点

(1)、配合肥料とちがつて、成分の割合を自由に変えることが出来ない。

(2)、大ていのものがリンサンを含んで居るので追肥に使うと損である。

(3)、種類が非常に多く、成分もそれぞれ違うので、いかがわしい品や高過ぎる品を売りつけられるおそれがある。（之は肥料の欠点ではなく、人の問題で、もつぱら化成肥料のみを売る人が出て来た。）

(4)、一般に価段が高い。

其の三　化成肥料を買う場合の注意。

(1)、必ずふくまれて居る成分の種類と割合をよくたしかめ自分の土地や、作ろうとする作物になるべく合つている種類をえらぶこと。

(2)単肥を配合する場合とくらべてどちらがトクかをくらべること、くらべ方は窒素は硫安、燐酸は過燐酸石灰、加里は塩化加里のその時の価格より一成分当りの単価を出して此の単価え、化成肥料の含有する成分へ掛けて、出た価格を全部加えたものと、化成肥料の価格と比較してみれば分る訳であります。

家庭心得帖

○皮

各家庭で使ひなれて居るもの、イースト、重曹でそれ〳〵適当に使つて下さい。

○肉あん

肉を細かくたいたものに野菜をほゞ同量合せ、塩、砂糖、胡椒、醤油を加へてかきまぜます。

用意が出来たら、皮であんを包み、強火で約二十分蒸してから頂きます。

◎九　月の家庭では

一、冬物の準備をしましょう

(1)、虫干し、樟脳、ナフタリンを忘れずに

二、赤ん坊の離乳をはじめるによい月

三、ふとんの手入れをしましょう。

(1)、綿のうちかえ

(2)、洗濯に便利なようにシーツとかにおいをかけておく、こんなようなはまだ出てこないと思うが、新しい白い布とに限らない、どんな古い布でもふとんをくるんでおくと、とてもちがいがいい、よごれもちがうので手間もはぶけることになります。

四、婦人の集りを開きましょう。

(1)、わりあいに落ちつけるこの月を利用して、忙しいときの保育所や共同炊事の相談をする。

(2)、衣服のくふうや、離乳の仕方について研究をする

(3)、講習の少い農村では、ことに婦人のあいだには集まつたとき適当なリエクレーションを考へましょう。

五、夏季休暇の始末。

六、襖障子のつくろい。

七、にぎしてあつた建具類をたてること。

八、月末整理と来月の予定。

豆ニュース

◎上小町村対抗野球大会へ手入さる

二十日より行はれた上田における町村対抗野球排球大会に本村チームも出場成績はおしくも左記のように二回戦一回戦で善戦したが惜敗した。

○野球　一回戦　西塩田4―0傍陽

二回戦　西塩田4―6神川

○排球　西塩田1―1中塩田

◎山田池の鯉取り

○二年おきに行なわれる大池の鯉取りが本年に当り、八木沢、山田各区より二名宛の鯉取り委員を選出し、九月初旬より落々とその計画が進められておるが○本年わ何時もより分け前が多いとの聞き込みに皆思比寿顔である。

この公報が配布される頃にわ大少の鯉、鮒等が秋祭りの食膳を賑わす事であろう。

◎映画の夕

野沢区では九月二十一日朝日新聞社の映画を行なつた。

× × ×

◎秋の旅行

信越国境の観光地として名高い赤倉温泉へ各分団の先端を切つて去る五日一泊予定で旅行に出る。

十人分簡だより

◎消防團林の手入さる

野倉分団消防林は、廿日団員全員によつて間伐された。

◎火の見櫓黒衣を纏う

去月二十一日野倉消防団役員によつて昨年新しく建立された火の見櫓にペンキ塗りを行なつた。

◎二つの慰安

真夏の宵に行われた催しニつその一つは八月十二日西条青年団が、ここ一番一肌ぬいでと「怪塔伝」「虎の牙」というお涼しい映画を区民の為に慰安に贈つた。

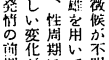
その二は三十日現在進行中の重要文化財薬師堂の復元に供する部落の労大なりと県から慰安に来山、我が家は楽しを上映して区民の心をほぐした。

◎秋の旅行

信越国境の観光地として名高い赤倉温泉へ各分団の先端を切つて去る五日一泊予定で旅行に出る。

十人分簡だより

川西野球排球大会



八月十四五の二日間に亘つて泉田公民館主催の野排球大会が泉田学校に於て開催され本村チームの戦績及選手名左の通りです。

野球の部

第一回戦

本村23―2栄賀

五回コールドゲーム

第二回戦

本　村　0 0 0 0 0 0 0 0 0

中塩田　3 0 0 0 0 0 0 0 3

註　本大会に中塩田チームが優勝しました

排球の部

出場チームリーグ戦で西塩田対中塩田戦から試合開始され本村チームは元気一杯敢闘全勝を記録し信越杯を獲得しました。

第三試合

野倉分館17―7山田分館

五回コールドゲーム

第四試合

東前山分館6―4十人分館

第五試合　準決勝

増島　0 2 0 7 0 1 3

新町　0 1 0 0 0 0 0 1

第六試合　準決勝

東前山　12 1 10 23

野　倉　0 0 1 1

日没コールドゲーム

排球の部

優勝　増島分館

準優勝　山田分館

村民の皆さん

△山間地や高冷地の畑作地帯では、小麦は今月末大麦は来月十日前に、まきつけが適期ではないでしようか、まきつけがおくれると収量がひどく減りますから気を付けましよう。

△これからの畜産は、値段の高い購入飼料にだけ頼つてはいられません。

園村中物を作つて、畜産の振興に努めましよう。

文藝欄



初秋

東前山短歌会

松月選

秋の夜の月さす庭に露やどす　萩の床に虫の音さびし

夕山に　馬洛みつゝ翅ふる影　ぞ今日も聞ゆるかりがねの唄

秋蚕を明日のかてとたよりつゝ桑つむ指のいたみこらえむ

茎細きコスモスゆれる夕暮に水音すみて風渡るなり

女神佃塀

池田好谷選

倍麓の家静かなり虫の声

名月や澄む穂黒き松の山　歌雪

道芝わ枯れて地に伏す目照かな　周峯

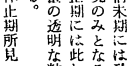
露に月残して夜の明けそめぬ　志歩

山の端に月影残りて露光る　一松

湯帰りのあゆみすすまぬ虫の声　仙境

× × ×

後記



▽選挙だ　国民審査だ　公明選挙へと耳や眼にたこが出来そうである。

人によりけり、感じるところがあるだろう。

昔顧正選挙運動のあとのように行過ぎがないよう。

一人〳〵が気を付けること大へん結構なものが生まれたのだから、選挙が近づいてばかりの運動でなくて、たえず生活それが政治であることの教育をしてほしい。

また私達は勉強しなければならない。

▽一日一日と黄色付いてくる今年の稲作も一時病害虫などで心配されたがいまのところ平年作よりやゝ上廻るとか、喜ばしいことである。

△きのこより、こいこいとり、柿とりリンゴとり、これからとり〳〵続きだ、一つも無駄にしないよう工夫して冬ごもり備へよう。

戸籍のまど

八月分

○出生の部

東前山　竹内謙一善寿

〃　小宮山清江貞夫

〃　手塚山極幸徳武

〃　曲尾範明敬吾

〃　市村幸雄徳一

新町　小林健司茂

山田　竹下多美子勝明

〃　芳坂紀子久登

○死亡の部

西前山　児玉たいわ七〇才

野倉　竹内正勝四五〃

手塚　樋口つや八八〃

山田　金井努一〃

新町　宮越とりま六七〃

野倉　池田菊次郎七八〃

○婚姻の部

（宮沢利男）西前山から（宮沢房江）〃

（畑中重信）手塚から（市村利子）〃へ

（成沢寿子）依田村から（竹内久男）東前山へ

（下条みつ子）上田から（荒井秀雄）野倉へ

（一）　第62号　（昭和27年7月3日 第三種郵便物認可）　西塩田公報　毎月一回5日発行（1部5円）　昭和27年11月5日

西塩田公報

発行所　村民館
発行編集人　小県郡西塩田村大字下所　印刷所　株式会社　中沢印刷
喜法
栄峰

本村教育委員會發足する

教育の営みは学校、家庭、職場あるいは青年団、婦人会文化団体等の諸団体において更に日日の社会生活そのもののうちにおいてたえず行われております。

教育の営みが行われるこれらの場合大きく分けていわゆる学校という組織の場と、家庭職場その他の社会生活の場と、二つとなってそこから、それぞれ学校教育と社会教育と呼ばれるのであります。

教育委員会制度の根本的なねらいの一つは教育が不当な支配に服することなく、直接国民が教育行政に参加することにおいて公正な民意の反映が出来るのであります。

教育行政に民意の反映をはかるためには教育委員は村民の教育に対する希望なり考え方をよく心得て、それに即した行政を行うよう心掛けるのであります。

村民が自らその責任と権限において村の教育行政を担当しようというのが教育委員会のねらいであります。このことは決して閉鎖的な行政を意図しておるのではありません。

したがって教育行政は教育委員会が担任し一般行政は村長が担当するからといってその間に対立を持ち込もうとするものではなく、両者の間には同じ村の行政としての一体性と調和がなければなりません。

教育委員会は常に合議体として行動し委員長は会議の主宰者であって、会議を主宰すること以外に委員長という地位に基いて一定の職務を執行することは一般的には認められていません。委員会の会議において議決されたところを具体的に処理するのは教育長の職務であります。

教育長は右のように教育委員会で決められたことを事務に執行するほか教育行政の専門家として、村民の代表たる教育委員会に対して教育上必要な助言推薦を行うものであります。すなわち教育委員会は村民の民意に基いて教育行政の基本的な方針を打ち出すのであります。

教育長は教育行政の専門家として教育委員会の手によって行うことになったのであります。

このように教育委員会と教育長が一体となって活動することによって、教育行政の正しい運営が行なわれるのでありまして、このことは教育史上画期的出来事であります昭和二十七年十一月一日に村民の皆様には教育に対する深い御理解と御協力を得たいと存じます。

法律→本会議→教育委員会→教育長→学校教育
法律→教育委員会→社会教育
（事務局　斎藤記）

教育委員會と公民館

十一月一日から本村にも教育委員会が発足した。教育行政の地方分権化、教育の自主性確保を目的としたこの制度は今後日本の教育を決定する。

重大な使命をもっている。教育委員会が発足して公民館の立場はどうなるかはわれわれの関心事であるが、社会教育法はもともと村に教育委員会が作られることを前提としている。従って公民館はむしろはっきりした立場に立てるといえるであろうが一応問題となる点を考えてみよう。

1、教育委員会の社会教育事務

教育委員会の社会教育事務は社会教育法第十五条に十四項目にわたって規定されているが、其の外にユネスコ活動を兼ねることになるのがよい

3、公民館職員

現在本県に公民館専任職員は二六五名いるそうであるが

二、社会教育委員、公民館運営審議委員、図書館委員等の委嘱と会議に関すること。

三、社会教育団体の育成指導。

四、講座、講習会、展示会等の開催。

五、学校の開放。

六、資料の刊行配布。

七、社会教育に必要な設備教材の提供。

八、情報の交換調査研究。

九、ユネスコ活動に関すること。

2、社会教育と公民館

公民館が教育委員会の所属に属することは明らかである従って役職員の委嘱任命は教育委員会で行うのはもちろんである。

この場合社会教育係は公民館社会教育団体と連絡を密にすることはいうまでもない。その事務は本質的には社会教育行政の事務であるが公民館は直接住民にサービス活動を行うのが本体である。しかし経費、人員等の都合で両者に専任者が得られないので公民館主事が社会教育係

4、公民館経費

公民館の経費は本年度県一館平均四十万円で住民一人当り七円である。その経費は年々増加し事業の充実をみておる各公民館により事情はあるだろうが、本村は三十九万円で県平均よりやゝ下廻っておる程度である。

村の教育費全般に対する何%が必要かどうかなど今後委員会での研究さるべきことであろう。

現在県下では平均　二六・一%
現在本村では　一八・四%
である。

5、公民館事業

教育委員会設置後、事業の面で特に考えられるのは、学校教育と社会教育との連絡提携である。今後村において学校と公民館は、ともに教育委員会の所管の機関となったのであるから、今後社会教育計画の実施について大いに役立つことと思はれる。

また学校の生徒児童の研究成果もそのまま社会教育に役立てることもできるであろうし、さらにそれが社会教育の研究に利用できるであろう。

そのことは社会教育と同時に学校教育においても益することが多いと思うので、両者相よって本村の教育行政の面での発展を期したいものである。

教育委員會構成

教育長　黒坂哲太郎
委員長　中島　栄知
同副　山極　辰夫
同　委員　樋口　勇
同　竹下　照司
同事務局主事　斎藤儀雄
同社会教育係　斎藤　清人
同社会教育係　宮下　栄法

塩野神社附近の史蹟について

（その一）　黒坂　勝

塩野神社の社記によると、同社は白鳳元年（約千三百年前）出雲の大社より分靈して素盞嗚命、大己貴命、少彦名命の三神を鷲岩に祀ったが、鷲岩は峻険であって参拝に不便だったので、「社殿を塩野に築いて此処に遷座した」とあります。

このことは往古にぞくするので真疑のほどは判然致しませんが、然しこれはいろ〳〵考えて見ると理由のない事でもない様に思われるのであります。

鷲岩とゆうのは独鈷山の東に連なる鋸の歯の様な岩山で別名「日のはさま」とも云われておった、文字通りの峻険であります。

元来独鈷山とその連峰は非常に嶮しい岩山でありまして塩田平の南方に唯一つ偉容を誇っているとでも言いたい様な威厳を備えた山であります。昔の人達は定めしこの山容に接して畏敬の念に打たれ、崇高の感を深くしたであろうと思われます。この山岳信仰の現われが鷲岩の峻険に神を勸請して祈願を捧げる様になったと考えるのは極めて自然の事だったと思われるからであります。

この独鈷山麓の塩野神社附近一帯は非常に古い包ひのする処であって、昔の地名や遺蹟等を調べて行くと全く興味の尽きないものがあるのであります。

御承知の様に塩野神社は延喜式内の古社であります。延喜式とは延喜の朝（約千年余前）に全国各地の恒例其他を以って「塩野」と云う社の使用を禁ぜられたことがありました。併し明治の時代になってからこの社は再び社のあった所であろうと折紙をつけられた土地であります。即ち鷲岩に勸請した塩野の神をこの本宮地の社殿から遥拝しておりますから、これは一昨年一志先生が来村された際この本宮地こそは塩野神社の古い社殿であったに相違ないと断言されたことがあります。

慶長十年（約三百五十年前）の前山之郷御毛見帳と云う検地帳を見ますと其の中に「塩野」と云う社が載っておりますが

産業文化祭を開催して

十一月十五日、十六日の二日間農協農委と共催で産業文化祭を開催したのであるが、天候に恵まれ、また係員のみなさんの御努力により例年にない成果をおさめたことは喜ばしいことであった。

種目が多すぎて計画だおれの感はあったが、時間の割りふりと運営の方法会場の配置で相当補充がついている。

最初から考えて努力した展示資料其の他に対する〝大きく解り易く〟して説明をよくしてあげる〟ことがまだまだ勉強の予地充分あるではないだろうか。

○郷土史展については資料の多いことと計画のよかったことは近村に羨望された。

また二日間絶間ない説明については特に理解しにくい展示資料なるため係員のみなさんの御労苦には心から感謝する次第である。

○恭将棋大会の参加者六十三名終日御行儀よく熱戦を展開する。

○健康相談所は約三十数名受診する。

○育児相談室は十名程の相談者があった、もっと〳〵子をもつ若いお母さんが来ていただきたかった。

○映画会は講堂一ぱいの盛況ぶり。

○農機具展は多種多様の農機具の展示で有意義であった。とくに動力耕転機の実演には興味がありその性能に驚くと同時に近い将来購入され交換分合計画とともに耕地整理が計画され利用されるのではないだろうか。

○織物展は婦人会役員の皆さんの御労苦により厚生衣料と新しい考へによる織物が多く大へん為になったことを謝とする。

○華道、書道の出品多くして会場に一段の光彩を添えられたこともよかった、出品された方には感謝する。

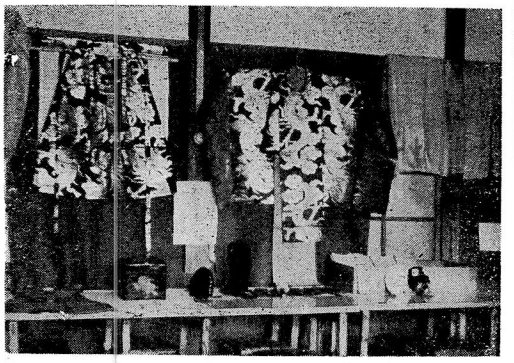
○児童作品については、普段学校の先生がなみなみならぬ努力をされていることが如実に知れた。

特に絵画の上達には驚かされた。

○共進会農産物畜産品評会に対しては慰言を漏さず。

審査報告を掲載して参考とする。

この文化祭に対する批判会は関係員と抽出された一般の人により、開催する心算であるから其の結果をまた書くとしてやめる。（公民館宮下記）



農産物審査報告



遠近の山々紅葉して、吹きくる風も寒さを加え塩田平の秋も愈々深まりまして、取入れに今たけなわの今日此の頃西塩田村公民館、農業委員会及び農業協同組合、三者共催による第四回産業文化祭を開催するに際しまして、はからずもその審査長の重責を担い審査員各位の御協力を得、出品物全般にわたり審査を般しこれにその概況を申述べる機会を得ましたことは誠に光栄に存じます。

本目の出品数は、蔬菜類七三点、果実類四六点、穀菽類四三点副業品その他一二点計一七四点と併せて、春以来継続して参りました、多収穫二毛作の共進会の出品が三三点となつております。

まず第一に共進会開催におきましては、例年になく三月末までも積雪に覆われておりましたので、本年度の農作物には大変心配しておりましたが、よく不良気象をこくふくして相当の成果をおさめましたことは不断の努力の賜とおもいます。

麦作に於きましては生育遅延のために反収の低下はまぬがれなくも相当の成績を治めたことは努力の結果であると思われますが、今後共特に輪作型式の改善と病害防除に充分留意され事を望みます。

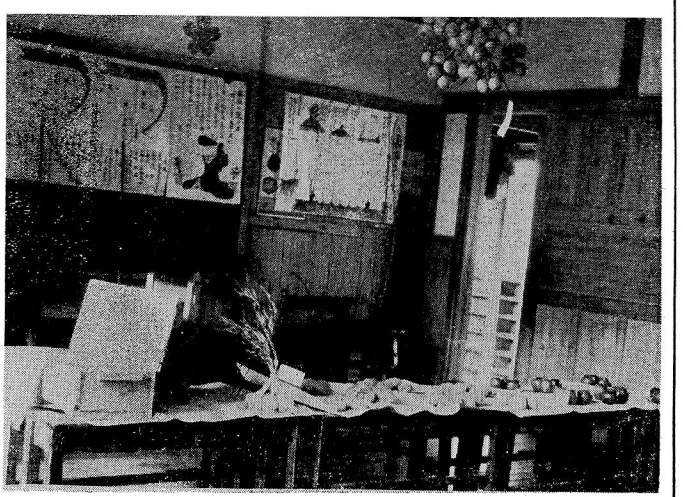
水稲におきましては昨年の不良気象に続いて春先の冷水低温、多雨の不良気象にも保温折衷苗代を取入れ、健苗の育成を計り、移植後も分蘖、伸長悪く秋の収穫は非常に心配されておりましたが、今後共輪作型式の改善と病害防除に充分留意されん事を望みます。

第四に穀菽類は乾燥の充分ならざるものが認められましたが、これは時期の早かつたためとも思われますが特に乾燥には注意して頂きたい。

大豆は産地としての名声あると思います。

こゝに村の計画にもとずきまして厳選の結果共進会の部に於て、一等二点、二等三点三等八点、品評会の部において一等五点、二等十点、三等二六点、計一等七点、二等一三点、三点、三等三四点を奨賞致しました。願わくばこれらに対しほう賞の授与あらんことを諒みて懇請いたします。

審査長　長野県技術更員技師　宝賀爾三郎



入賞者名簿

1、共進会の部

◎二毛作
一等賞　広瀬多一郎
二等賞　武田　芳春
三等賞　西沢　徳隆
金井　好衛

◎多収穫
一等賞　水稲　小林　大助
二等賞　水稲　福田　邦治
二等賞　麦　小池　勉
三等賞　水稲　東川　英一
〃　〃　小宮山義次
〃　〃　児玉　愛民
〃　〃　麦　児玉　律
〃　〃　竹下　新市

2、農産物品評会の部

品名	氏名
一等賞 籾	竹内　文利
大豆	原田　秋仁
野沢菜	重田　安吉
柿	小池　勉
白菜	滝沢伴一郎
二等賞 籾	竹内　文利
大豆	黒坂　文内
野沢菜	大豆　吉沢政太郎
野沢菜	滝沢伴一郎
リンゴ	児玉留次郎
大根	佐藤　清巳
大根	市村　正喜
人参	東川　喜平
牛蒡	荒井　直喜
ホーレン草	柳沢　明朝
白菜	西沢恒雄
クルミ	重田　安吉
黒豆	黒坂　五女
クルミ	吉池　良平
モロコシ	広瀬多一郎
柿	竹下　勝明
〃	斎藤亥十郎
〃	西井　律爾
リンゴ	武田　吉次
馬鈴薯	荒井　直喜
	竹下　新市

3、畜産之部

一等賞 乳牛	小林　頭松
緬羊	西沢　勝
二等賞 乳牛	小山　久士
〃 乳牛	小池　恭平
役牛	関　正道
〃 役牛	原田　義忠
〃 山羊	市村　博二
緬羊	荒井　隆美
三等賞 乳牛	曲尾　平吉
〃 役牛	黒坂　勝
〃 役牛	西沢　真二
〃 山羊	桜井　爾一
〃 山羊	竹下火雲美
緬羊	勅川原滝次郎
〃 緬羊	重田　安吉
〃 緬羊	竹内　省一
〃 緬羊	竹下　英雄
〃 緬羊	坂口　敦



水源林造成事業の復活及び林道工事の承認

財産組合水源林造成事業については本年度二百七十万円の工費にて実施中であるが、此の度二百六十二万円の追加承認があり、現在個所の延長と小城橋の架替へを行うことになつた。



御禮

愛の図書寄贈

社会を明るくしたい、お互いの郷土から犯罪をなくして少しでも住みよくしたいということは、誰もの願いでしょうその為にはお互いが心を合せて犯罪が起らないように努力するとともにもし誤つて罪を犯した人があれば、みんなの温い心で、その人を護り励まし、再び悪の道へふみこまず、健全な社会人として働ける様に保護善導してゆくのが大切であります。

この様な趣旨で全国的に行われた「社会を明るくする運動」に本村においても参画し民生委員さんの協力を得、その運動の一環として、矯正保護施設（刑務所、少年院等）や更正保護施設（更生保護会）などに収容されている人達の心の糧となる愛の、図書寄贈運動を行いましたところ、村民の皆様には愛情のこもつた図書を千六百有余冊も御寄贈下さいまして、彼等の迷える魂をゆり動かし感激と感謝の念を一層強めて、更生へのいとぐちとするためにも、大へん役にたつものであり、理解ある御協力を心から御礼申上げます。法務府係官からも皆様によろしくとのことでありますので紙上をもつて御伝言申上げます。

終りに民生委員の皆様には御多用中有難う御座いました

西塩田村司法保護司　黒坂　勝

小池　育

―★―

明春植林をなさる皆さん！

苗木の注文をすぐなさつて下さい。

補助金申請の手続にもすぐ森林組合へ。

（森林組合より）

27.11.16

畜産共進會審査報告

★畜産の部審査報告
このたび産業文化祭が開催され初めての試みとして畜産共進会が催され小生等その審査を委嘱され厳正公平なる審査を実施し、茲に其の概要を申上げることを光栄に存ずるものであります。

出陳頭数は各畜産共に僅かにて淋しき感がありましたが資質の向上の跡が見受けられまして各部別に申上げますと

一、乳牛の部
一等に入賞した一号牛はホルスタイン種としての特徴良く具へておりますがもう一段の胴のびと肋の張りが望まれます。分娩直前の牛としては肉付が不足しております。二等賞の七号はホルスタイン系種としては優秀な資質を具えおるが後躯の巾が不足して居るが難点であります。五号牛は胴のびは良いが体長に比し長過ぎ腹の巻き上っておるのが難点であります。肉付も不足しております。三等賞の三号牛は発育はよいが肋の張りと胴の深みに欠けております。

六号牛は乳器は良好であるが前躯に比し後躯が貧弱で斜尻であるのが難点であります。全体として近来優良なる種牡牛を交配した結果資質は急速に改良され特に乳器に著しい改良の跡の見られますは飼育家の改良に対する努力の結果が現われましたものと思わ

れます。然し飼育管理に於ては今一段の向上が望まれます全体として肋の張りと胴の深みに欠けて居りますのは優良なる租飼の給与の不足しておる結果で運動不足も原因しております。又踊の手入の殆んどしていないのは遺憾であります。

★役肉用牛の部
出陳点数少いため優劣を審査するに困難を来しましたので一等入賞を排し二等賞二点、三等賞二点としました二等一席入賞の十一号は出陳牛中背線良く骨量、体巾に優れその資質優良なるものと認めましたが日頃の飼養不行届のため腹囲の大ならざる点を見受けられ又手入等に於ても未だ充分とは認められませんでした。二等二席入賞の十三号は前躯良く発達するも最、体中に稍々劣り前躯に比し、後軀の余りにも劣りが感ぜられました。三等一席入賞の四十三号は、役肉用牛の資質を良く具えておりましたが乳難れ後、日浅きためか栄養充分とは申されませんでした。今後の手入れ、運動、飼養等特に切望致します。

三等二席の四号は体巾あり、又腹囲の発達良好であります。稍、租野の感を免れません。

以上審査に於て二百余頭に及ぶ本村役肉用牛を出陳牛のみをもって論ずるは遺憾とするも全体の結果は概ね良好なる租飼養管理に於ては今日の日よりも一層の飼養管理に留意を致しより一層の役肉用牛の多出陣を切望致します。

★山羊の部
出陳点数成山羊三頭仔山羊一頭でありました。飼育頭数の多い本村に於て僅少なるは遺憾に思いました。

山羊は本県に於ける特産物に数えられ改良増殖に益々努力しておりまして販売面に於ても唯一の移出畜であります。

此の点からみまして一段の努力が必要と思います。本郡山羊の資質からみて中程度であります。

特に犢牛に於ては今日の日よりも一層の飼養管理に留意を致しより一層の飼養管理に留意を致しより一層の飼養管理に留意を致しより

學校だより



（中学校）

一二、四　体育研究会（於当校、授業担当者畑田教諭）
一二、一二　中学卒業者に対する就職相談、職業安定所より係官出張の予定。
一二中旬　三年生の父兄母姉懇談会。
一二、二七　二学期終業式。

○

二学期の運動競技等の成績。
1、上小中学校陸上競技会において当校は三十三校中第四位を得た。（九月廿日）
2、小中学校珠算競技会に参加、選手五名、結果は次のとおり。（九月廿八日）
個人優勝、荻原洋子。
団体優勝、西塩田中学。
3、珠算検定会が十月五日上田商工会議所で行われ、三級に四名、四級に三名合格した。なお、今までの会級者は次の十一名である。
三級　金井百合子、東川ツネ子、荻原洋子、児玉貴代江、今井克枝、東川千寿子、小松昌子。
四級　和田知恵子、川谷久子、小林澄江、伊藤洋子
4、上田公園学童生徒写生大会が九月廿日に開かれ、本校より二名参加、次の成績を得た。（個人参加任意）
金賞　二年　高橋　毅陸
佳作　三年　山極　誠一
5、上小中学籠球大会
第一回戦西体田20―6和田
第二回戦西塩田3―9二中

（小学校）

十一月行事　（小学校）
三日　文化の日
四日　八時五〇分始業
西塩田村教職員終合す。
八日　認定講習
九日　〃
十日　図画間始まる。
十一日　浦里校花見徳一郎先生を招き保健体育研究会を開く。
十五日　産業文化祭に児童の図画工作品を出品す。
校長講習会。
十六日　〃
十七日　授業参観日。
十八日　「母のない子と子のない母と」映画鑑賞。
村教育委員と懇談会。
十九日　体重測定。
二十日　〃
二十一日　〃　認定講習。
二十二日　〃
二十三日　勤労感謝の日。
二十四日　校長講習。
二十五日　〃
二十六日　校内音楽会。
二十七日　上小教務主任会。
二十八日　支会音楽会中塩田校四年以上参加。
二十九日　認定講習。
三十日　〃

圖書棚に新刊ならぶ

新書籍を購入致しました。皆様の御利用を観迎いたしております。
貸出日は
毎月一日、十五日午後七時より尚毎週月火水木金土曜は午前八時半から貸出致します。

◉文学の部
□稲妻、野麥の唄　林芙美子著
映画化された稲妻と、外短篇六を集めた書。
□大久保彦左衛門　大仏次郎著
□カシンの少女　一少女著
ソ連ノフランスのベストセラー、世界の絶賛をあびた問題の日記文学。
□太陽先生外二篇　獅子文六著
ユーモア作家の作品集第四巻。
□悦ちやん　獅子文六著
□青い鳥　メーテルリンク
□一等サラリーマン　源氏鶏太著
□馬喰一代　中山正男著
荒々しい馬喰の生活の中に清らかに灯った美しい愛の物語、映画の原作となる
□ごろつき船（上）（下）　大仏次郎著
□むぎめし学園　鶴飼正男著
□女靴　丹羽文雄著
二足の女靴をめぐつて
□墨田川物狂ひ　舟橋聖一著
□乗合自動車　井伏鱒二著
□愛する　田中澄江著
愛する――それはひたむきに生きることである。
□阿房列車　内田百間著
□顎鬚物語　源氏鶏太著
彼のヒット版三等重役を凌ぐユーモア小説。
□林檎の熟れる頃　菅谷恒誌訳
□弁慶玉虫の巻　富田常雄著
□弁慶旅路の巻　富田常雄著
□連鎖反応　徳川夢声著
ラジオでなじみ深い徳川夢声のユーモア短篇小説。
□静かなる山々　徳永　直著
□煙　ツルゲーネフ著
十九世紀末ロシア社会の憂愁と絶望を描ける大作。
□丘は花ざかり　石坂洋次郎著
映画化された石坂文学の最新版。
□へな〳〵随筆　獅子文六著
□嵐ヶ丘　エリプロンデ
映画で絶賛をあびた本書の全訳決定版。
□真夜中第一部　マオトン著
国際都市「上海」の大資本と彼を取りまくインテリ労働者を中心として描かれた現中国社会の解剖図。
□真夜中第二部　マオトン著
第一部に続く完結篇。
□恐怖王　江戸川乱歩著
□黄色い鞄　井上　靖
黄色い鞄から何が生まれてくるやら井上文学の最新短篇小説集。
□えんぴつ軍記　爾谷正造著
泣虫記者の兄弟篇
□雪間草　今日出海著

◎宗教哲学の部
□生と死の思考　島影　盟著
□孔子　室伏高信
偉大なる聖人孔子を描いてその一生を伝記的に面白くしかもその思想を伝える書
□私の人生観　池田成彬著
かくも多くの読者に読まれたる書無しと、発刊後六週間売行きベストを示す。
□幼年期　池田野勤子著
ベストセラー「少年期」の兄弟篇。
□夷斉狸言　石川　淳著

◉教養の部
□毛絲編物教室　土井喜久子著
手編機械編の基礎編と模様編のテキスト。
□健康な歌とおどり
□年中料理献立　石井さき外三名著

◎歴史の部
□人間の歴史（第一巻）（第二巻）
庶民の生活の営みに抜くべからざる信頼をよせている著者の心のあたたかみに直接ふれる思いのする労作、克明な、赤裸々な、泉のように尽きないおもしろさにあふれた歴史読物でもある
□生きている日本史　高木健夫著

◉社会政治の部
□血ぬられた言論　黒田秀俊著
戦争中にわれ〳〵が如何にし言論を封じられたか原因をつき真相を発表せる本書
□アメリカの旅　中村重直著
□仕事と健康　青年学級篇
□国旗日の丸　社会教育課篇
□自然と人間　青年学級編
□愛と真実　青年学級編
□今日を生きる人間　高桑純夫著
□青年議会　青年学級編
□女の学校　戸川行男著
女の人にぜひ一読させたい
そして驚き亦怒るその顔を見たい…週刊朝日評という絶対必見の書。
□児童憲章　社会教育連合会編
□住居　青年学級編
□共産主義へ五十の疑問　淡徳三郎外著
□心のもしび　青年学級編
□日本に吹く三つの風　ハンドルマン著
□青年戯曲集　青年学級編
□世界と日本　総理府統計局編

水が有ると油断をするな

去る十月中旬新町公会堂西の池を改良防火貯水池に作る満水量は自動車ポンプで約二十五分であつた。
検田見地籍にも去る十一月初旬清水を一尺掘下げて作る人口のこんでおる所だけにいざという場合には、塩田のポンプが皆横付に吸水管を入れてもとは居住者の声、ではあるが油断せずに。
火の用心〳〵

戸籍のまど

（九月分）

◉出生の部
十人　梅沢　秀夫　一儀
東前山　小林　勇一　一好
西前山　佐藤　安弘　忠雄
手塚　小宮山恵子　寿之助
〃　西沢　雅子　徳隆
〃　曲尾　真勝
新町　山極とき江　信員
山田　斉藤　照子　益人
野倉　荒井　斉子　法重
〃　池田　栄子　米治

◉死亡の部
山田　竹下　正之　五〇才

◉婚姻の部
（小坂井マツノ上田市から　竹内　英樹　東前山へ）
（関　しず子　手塚から　村山　幸雄　東塩田へ）
（小林きよめ　新町から　西沢　芳雄　上田へ）

（十月分）

◉出生の部
西前山　吉沢　信幸　清士
手塚　金沢　益枝　茂春
〃　滝沢　和義　英一
〃　大口恵美子　久行
新町　箱田　重也　芳寿
山田　倉沢由美子　正喜

◉死亡の部
手塚　西沢　ちか　三七才
東前山　小宮山きく　七〇才
野倉　吉池むだの　四二才
新町　川谷　智視　五八才
手塚　樋口　藤能　五一才

◉婚姻の部
（保科真喜江　西前山から　宮島　弘　中塩田へ）
（保科　福栄　新町から　竹下　文隆　長野へ）
（若林タツミ　手塚から　中島　敬一　東京へ）

（十一月分）

◉出生の部
東前山　池田　秀敏　誠
手塚　市村　順子　国人
〃　小池　正道　松立
新町　小林　敏子　扇松

◉死亡の部
東前山　竹内　くに　五一才

◉婚姻の部
（竹内　正　野倉から　西沢　清人　東筑摩へ）
（小宮山タキ　東前山から　市川　千秋　三都和村へ）

文藝欄

（幸吉）

北向の観音菩薩
御利益を語るがに立つ
大き桂樹
北向の大き桂木神代より
愛染様も此処にまします
歌はれし愛染桂此処よりか
愛の結の神とたゝいる
愛染のみ前に立てる女おと
杉利益もしるく
いよよとこはに

池田松月選

夏草に光して名月はしずかに山の端にかゝらんとす
紅葉する山路たどりて茸狩り思わぬ寺の鐘を聞くかな
茸狩る歩みつかれて岸に立ちほゝうつ風に秋のまし来て
秋空に一輪の菊はころびて香り漂う昼の一時
来る年を小庭に咲きし小菊をば土に眠れる母に捧げん
白菊を一枝手折りで器に生けし朝の想いの新しきかな
秋来れば誇ることなき我が庭も菊の香りに輝き満ちぬ
朝まだき井戸辺に華持つ菊のほのかに知らす秋の香りを
名月を静かにゆする池の面に夜ただずみてしばし眺めん
立ち出でて誰に話さん秋の夜の古き垣根に澄み渡る月
曇もなく今宵の名月唯動く風は静かに松を動かす

（西前山青年団編「紅葉」より）

ポンプ操法講習会

去る十一月十五日にポンプ操法の一部改正に当り講習会が行なわれた。足の運びその他の挙動に無駄な時間を無くし一秒を競う放水をねらつての改正基本動作であり午前中機関士諸士が学校庭でみつしり講習を受けた。

防火用水池完成（十人）

本年度計画の防火用水池一ヶ所は九月上旬着工同二十日消防団の協力を得て、完成溜水量三十数立米工事費五万二千二百七十五円、三ヶ年計画にて毎年一ヶの予定。

村民のみなさん

生活を合理化するには家庭がみんな相談して支出計画をたてることが大切です。
無駄な支出がなくなるだけでなく、家庭が明るくなります。

図書の利用を

図書館はただ、本を並べておくところではありません。生活を向上し、いつそう明るい社会を作り出すためのよい相談相手として、すすんで利用しましよう。（図書係）

寄附御禮

一金五百円　信濃製菓
塚原　清二殿
一金五百円　保科彦治郎殿
公報発刊経費に御寄附下さいまして有難う御座いました。紙面を以つて厚く御礼申上げます。

團員揃つて楽しい食事の一時

新町青年団では、十一月一日家政部主催で料理講習会を開き、一同は日頃の腕前を見せようとはりきり、男子も呼び、楽しい夕食の一時を過した。そして食事後リクレイションをして会を終りにした。

後記

公明なる選挙により立派な教育委員が選出されて委員会は発足をしました。
学校教育と社会教育、全般に亘つて面倒をみて下さるのだそうです。
社会教育の面では公民館と文化団体に対しての御指導を待つております。
学校教育行政で、県へ委任五項目についてはいささかおかしい。まだ手続が完了していないので来月掲載するとしますが、内容は
赤子のお前達にわ何んにも出来ないし、やらせたくないから、こちらでやる。
だが全幅の理解と協力で、金（負担金）は出せ？
という意味らしく見受けられます。
委員諸公にはよく研究なされて本村の教育行政が、あまくだり的で骨抜きにされないようにお願いします。

△　△　△

稲は草出来の割に実収量がないとか、みんなの言。
残念だつたが大自然相手のこと。早生物がいけなかつたとかなか〳〵むずかしい。
来年こそは頑張りましよう。

家庭心得帳

○大根の浅漬
浅漬といえばすぐ大根のべつたら漬を想像する程親しまれ、昔からべつたら市というのはお江戸名物の一つにうたわれたくらいです。
分量の割合、大根練馬大根中二十五本に対して麹二枚、塩五合です。
これを漬けるには上等干大根をえらび、それをきれいに洗つて樽に漬けます。
漬け方、麹をよく両手でもんでパラ〳〵にもみほぐし、分量の塩とまぜ合せておきます。
それを樽の底にパラリとまきその上に沢庵漬の時の要領で大根を並べ、大根の上から又塩まじりの麹をふります。
この順序で漬け終りましたら別に塩を二握りほどふりかけて強く重石をかけます。
このまゝで一ヶ月程おきますと美味しく頂けます。

○秋季盛花大会開く
去る十月十二日、十三日随校会で、秋季盛花大会が新築されたばかりの手塚公会堂で開催された。
十二日松代から家元の山越先生そして地元の赤地先生のお二人をお招きし、さゝやかな大会であつた。
会員五四名中五二杯程があの大広間を所せましとばかりにかざられ、其のお花に附いていねいな批評があり後免状の披露を行い、続いて例年にならい記念写真をうつした。
茶話会にうつり、山越先生から花道に附いてのお話があり午後一時頃閉開した。

（一）　第64号　（昭和27年7月3日 第三種郵便物認可）　西塩田公報　毎月一回5日発行（1部5円）　昭和27年12月5日

西塩田公報

発行所 村組合 西塩田農業協同組合
発行編集人 都市計画法 仕 西塩田公民館
印刷所 小県郡西塩田村下之条 株式会社 中沢印刷所
発行人 小県郡西塩田村大字宮沢 峰栄喜

一年を顧みて

村長　宮沢峯喜

昭和二十七年も數日にして終りを告げ、二十八年の希望ある新春を迎えることになったのである。お互に大小さまざまの事故や波瀾は免れなかつたものゝ兎に角事に一年を過し得たことは村民各位と共に喜びに堪えない所である。今玆にこの一年の既往を顧みるに其四月に於て講和条約の発効に依り七ケ年の忍苦と抑圧の外国支配から脱して不覇独立、真の独立国家として独自の国策を以て邁進し得るに至つたことは全く国史上の一大記録と云うべきであろう。九月の国会解散となり十月の総選挙となつたのであるが、之は平和回復後に於ける最初の総選挙として国内与論の帰趨が明かとなり、新しき代表を議政壇上に送つて国政を掌理せしむることになつたのも若干の漸新味を感ずるものである。続いて教育委員会法の実施に伴う委員の選出を行つて地方教育の革新を計られたことなどは特筆すべき事実である。

眼を本村に於ける各般の面に転ずるに産業経済の面は相当の活気と進展を示しており之は協同組合の事業面に明瞭に反映している所であり、教育或は公民館活動等に在つても漸次向上の一途を辿つていることである。然しこれ等の問題については夫々専門の立場にある人々の御意見に譲るとして、唯学校設備に於て本年は特に二つの便所を改修し、校内放送を完備して前年来の懸回に亘る校舎の増改築、校庭の拡張と相俟つて今は教職員の活動を俟つばかりとなつている訳である。土木関係の面としては土地改良区の事業ではあるが沢山貯水池の温水施設或は大規模の暗渠排水、農道の開設、水路の改修等に依り本村の蔬菜開発に飛躍的効果を現わすべく、農業委員会中心の農地交換分合は今尚其途上にあるものゝ之が成果は期して見るべきものがあろう。

国一斉に、前途幾多改廃の運命を内包して、地方教育委員会の発足を見た、と云う実情である。

以上のような客観状勢を背景として就任した自分としては、村民各位から無責任であると、御叱りを蒙むるかも知れないが、恰も未知の世界への旅行者同様、前途の見透もつかない限りに於て、確乎たる自信の持ち得よう筈もなく全く暗中摸索の形で、たゞ足取の一歩々々に、細心の注意を怠らず踏みしめて行くより外、仕方がないと云うのが、現在自分の心境である。

然し一旦就任したからには委員諸君と共に、完全なる合議制に基き、村内各機関、並に各種団体との、緊密なる連絡協調を保ち、村財政の許す範囲内に於て、教育に対する村民各位の御意見なり、御希望を、出来得る限り、本村教育行政の面に反映せしめ、以て教育民衆化の為に、微力ながら、最大の努力を傾注する覚悟であるが、何分にも初めての仕事であるから、当分は板に付かず、不手際の点多々あることゝ思われるが、何があつても「東大門」があつたのではないかと推定されます。

寺の記録を見ますと寛文年間（約二九〇年前）殿客を焼失し数十年間小屋掛にて暮らしたとありますからその後に現在の位置に移転したものか或いはそれ以前に既に火災に遭つて現在の位置に移転したものか、何れにしても昔の中禅寺はもつとこう壮な建物だつた事は、「そうもん」とか「東大門」とかゆう大きな門があつた事によつても想像されますし、先に書いた享徳二年の銅鐘によつても推定が出来ます。尚又慶長年間（約三五〇年前）に真田信之が寺領寄進の朱印状を出しておることから申しても充分想像がつきます。

寺の境内は東西に細長く、東は山の裾に接して南の方へ真直に細道が通つておりますが、これは今でこそ細道ですが勾配も変化がなく参道としての面影を充分に備えております。よつてこの入口に当る所に寺の総門があつたのではないかと思われます。この総門があつたと想像される細道を南の方へ三十間程上りますと此処に三百坪位の平らな畑があつて石積の跡もはつきりと見られますので此処が昔の中禅寺のあつた跡地ではないかと想われるのであります。そして又これより東二十間位の所に「宮の入」へ通ずる道があり、その辺に「東大門」があつたのではないかと推定されます。

寺の記録を見ますと寛文年間（約二九〇年前）殿客を焼出来と思われます。

宝永三年（二四六年前）の前山村指出帳によりますと、

上諏訪本地社内

一、普賢堂

是は堂大破中禅寺持分

下諏訪本地社内

一、千手観音堂

神宮寺大破ニ付同寺預リ

とあります。

何れの所にあつたか解りませんが、兎に角、普賢堂や、千手観音堂がこの附近にあつたことも、はつきりしてまいります。こゝより約三丁程東へだてた「鏡挟」という字に「のぞき堂」という地名の所があります。こゝは昔、「のぞき堂」という堂のあつた所だといわれて、今尚礎石等も残つております。

「のぞき堂」とは昔、地獄極楽の様相を描いておいて、それを小さい穴からのぞいて見て人々に善を勧め悪をこらしめる為に造つたお堂だということですが果してその様な意味をもつ堂であつたかどうか、大方の御研究に待ちたいと存じます。

鏡挟（やぶさみ）と云う字名は「やぶさめ」の転訛でありまして、昔鎌倉室町時代にかけて武家の射芸として行われた。「流鏑馬」（やぶさめ）の行事のことであります。

この土地は流鏑馬の行われた昔の名残をとゞめておる所であつて、此の附近からは現在も倘矢尻等が出ると申されます。中禅寺の重要文化財であります。

薬師如来の台座に描かれてある流鏑馬の戯画は、こゝで行われた「やぶさめ」と深い関係を包わせております。

塩野神社の西方へ約三丁程へだてゝ虚空蔵堂があります。

これは靈峯独股山の南側内村にある虚空蔵堂と南北に相対しておりまして、何か深い意味がある様に思われます。

この堂に安置してある木像は立派な御仏体ではありますが惜しいことに何時の時代かに至りて鋸にて、すつかり品位を落して仕舞つたのは返すゝゝも残念な事であります。

こゝに一つ特記したい事はこの塩野神社附近に昔、「香免」という畑が五筆もあつて貢高が二貫四百七十五文もあることです。香免とは線香を上げる為に免地になつておる土地の事であります。「宮免」という畑もありますが、これは三筆で九百五十九文であります。この宮免に比して二倍半も多いとゆうことは当時如何にこの土地が仏教信仰の厚かつた霊場であつたかを物語る何よりの証拠であります。

更に「当匠村」という地名が数箇あります。この当匠村というのは寺堂、宮等の建築に必要な大工、左官等が住んでいた所でありまして、堂塔伽らんが多いだけに、これ等修理に当る職人も多かつたことを物語っております。

以上申述べましたこの附近の古の情景をまとめて描き出してみますと、先ず総門を通つて南側中央に中禅寺の本堂があり、東側には東大門があり、西側には薬師堂があり、更に場所は解らないが普賢堂があり、神宮寺や千手観音堂があり、西へ離れて虚空蔵堂があり、東へへだてゝ「のぞき堂」があり、流鏑馬の射芸の行われた「やぶさめ」があり更に宮の入から鷲岩を望む塩野神社の森が神秘をたゝえている様は、けんらん目を奪うばかりの情景と言い得るでありましょう。

時移り星変りまして寺堂は廃虚と化し、鎌武場であつた「やぶさめ」の跡地は荒野と変り唯礎石や石積の跡が在りし日の昔を物語っておるに過ぎず、憧かに残る古文書や古建築が昔の面目をかすかに伝えて居るに過ぎません。

私どもは祖先の生きてきた昔の姿を想い浮べ乍ら、現代の生活や感情に突く思いを致す時、昔のそれにつながる数々のものを一入興味深く感じつつ、更にこれからの生き方を考えて見たいものであります。

（了）

＝後記＝

以上調べました中には或いは独断で間違つている所があるかも知れませんので御気付の向がありましたら御教示願えれば幸いであります。

尚この附近の地名、坊等で左記のものを御心当りがございましたなら御教示下さい。

道慶村、まこと坊、極楽石おさき、なんきん畑、にへた村、満蔵坊、満蔵坊、満月坊等々。

教育委員の就任にあたりて

委員長　中島栄知

去る十月五日行われた教育委員選挙に際し、村民多数の御支持を得て、本村教育委員会に当選就任致したことは、誠に光栄、且つ感謝に堪えない処であるが、其の任務の重大性を思うときに、聊か危惧の念なきを得ない次第である。

即ち、教育委員会法は、既に昭和二十三年七月に公布せられ、都道府県並に五大市は同年十一月一日施行せられたが、其の他の市町村地方委員会は、本年十一月一日から実施することに決定されてはいたものゝ、何分にも本制度はアメリカ以外には全く実施せられたことのない制度であつて、夫れを、国状の異つた我が国に、直訳移植すると云うことであるから、之れを市町村に迄実施するの適否に対する論議が再燃し、意見区々を極め、為に所定の実施期日を一ケ年延期の止むなき状勢に傾きつゝあつたので、市町村の受入態勢も不用意であつたにも係らず、突然の議会解散に依り、急遽実施の余儀なき事情に立ち至り、倉惶として十月五日、教育委員の総選挙が行われ、十一月一日から全

塩野神社附近の史蹟について

（其の二）

黒坂勝

青年團役員の陣容新しくなる

団長　黒坂豊
副団長　竹下一雄
同　吉沢貴代
総務部長　宮沢万貴代
同副　樋口弘茂
同副　平山たか子
文化部長　吉沢寛
同副　横内すみを
厚生部長　山極憲太郎
同副　中井栄子
産業部長　福田森人
同副　滝沢あさい
書記部長　福田典義
同副　滝沢よりエ
家政部長　小池久子
同副　佐藤里子
評議員十人
○武田茂雄　佐藤里子　小林等　小林武子
東前山　○鷲原常次郎　滝沢よりエ
西前山　小宮山重徳　横内すみを
○小山喜勝　宮沢万貴代　吉沢寛
手塚　宮沢すえ子　○樋口弘茂
新町　小池久子　滝沢昭男
○山極憲太郎　中井栄子　柳沢市郎
山田　田村寿美江　○竹内比呂志　金井勝代　竹内文利　竹内貞代
野倉　○曽根正徳　小林ふじよ　曽根邦和　滝沢あさい
○印は各分団長

西塩田村　水稲試験地の成績表

山田若土会担当

品種試験成績

品種名	分蘖	草丈	穂長	出穂期	成熟期	一坪刈重量	反当換算収量	一升重量	一升粒数	一升容量
関東四五号	三二	八〇	一八	八・一	九・三	二・〇	四〇〇	三二	三〇	六一
東北五二号	二一	八〇	一八	八・一	九・三	二・〇	四〇〇	三二	三〇	六一
越南七号	二一	八一	一八	八・一	九・三	二・〇	四〇〇	三二	三〇	六一
農林三〇号	二一	八一	一八	八・一	九・三	二・〇	四〇〇	三二	三〇	六一
越南一一号	二一	八一	一八	八・一	九・三	二・〇	四〇〇	三二	三〇	六一
山陰四八号	二一	八一	一八	八・一	九・三	二・〇	四〇〇	三二	三〇	六一
新七号	二一	八一	一八	八・一	九・三	二・〇	四〇〇	三二	三〇	六一
農林六二号	二一	八一	一八	八・一	九・三	二・〇	四〇〇	三二	三〇	六一
東北五四号	二一	八一	一八	八・一	九・三	二・〇	四〇〇	三二	三〇	六一
飛驒旭	二一	八一	一八	八・一	九・三	二・〇	四〇〇	三二	三〇	六一
農林一七号	二一	八一	一八	八・一	九・三	二・〇	四〇〇	三二	三〇	六一
農林二九号	二一	八一	一八	八・一	九・三	二・〇	四〇〇	三二	三〇	六一
農林一〇号	二一	八一	一八	八・一	九・三	二・〇	四〇〇	三二	三〇	六一
信交糯八号	二一	八一	一八	八・一	九・三	二・〇	四〇〇	三二	三〇	六一
〃　銀	二一	八一	一八	八・一	九・三	二・〇	四〇〇	三二	三〇	六一
信濃糯三号	二一	八一	一八	八・一	九・三	二・〇	四〇〇	三二	三〇	六一

肥料試験成績

標準区	二〇	一尺	一尺二	六・二	九月二日	九月二日	一二貫六〇	三貫二〇	六一	三〇	六一
塩化加里アンモン区	二七	一尺八	一尺八	六・一	九月二日	九月二日	一二貫六〇	三貫二〇	六一	三〇	六一
多窒素区	二四	一尺八	一尺五	六・一	九月二日	九月二日	一二貫六〇	三貫二〇	六一	三〇	六一

植付期　六月二十二日　山田第三期層積土、一毛作田　七等
畦巾一尺一寸、株間五寸五分
品種試験及標準区は反当硫安二〇〆過石七、五〆塩加二、七〆施用
塩化加里アンモン区は窒素を塩化加里アンモン施用
多窒素区は窒素一、五倍施用した。

大城が稚蠶飼育場に

■西塩田の名所、大城が今度解体されて稚蚕飼育場として世に返り咲くことになつた。

江戸時代から明治初年まで村の庄屋様の家として盛力のあつた豪華な建造物も、時代の流れとともに衰微し老朽しておつたものである。

朽ちてはおつても巨大な建物と中の間どりや材木をみても、また家の四囲の状況から大へんな權力と財力をもつて村を統治しておつたことがうかがわれる。

建立年次其の他歴史的なことについては、東川先生により別記する。

大城の歴史

◎大城という屋敷名にしたのは慶応年間で今から約八十年前「おおしろ」「おおしも」と称していたのを、倉沢友右衛門が醤油屋の仕切に「大城」の仕切印を用いてから誰いうとなく大城と呼ぶようになつた。

◎現在の建物は、宝暦年間、山極家から半左衛門という人が養子して建てたものという

◎瓦は三河国（愛知県）から職人を呼びよせ仏境の和子という所に「かまど」を築き、焼いたもの。

◎門は倉沢友右衛門が門御免願い松平伊賀守から門構にすることを許されて造つたもの

◎神明宮　屋敷の西端に神明宮が祀られてある。欅造で棟もち柱まである、立派なもので附近に五輪塔がある。

このところが葦原になつていたので畑にした。その時出た石で西の方の石垣を築いた。

◎勝地観音　俗に唐糸観世音と呼ばれ門の南側にある。倉沢氏がこの地に来たとき、守本尊として負うてきたものという。御朱印三十文、神主石神村春原氏、宝永三年改めて安之丞の領地となつた。庄屋は山極源右衛門。

◎溝改め　倉沢友右衛門、門をつくるについて用水堰の位置が悪いというので割番下之郷横関武左衛門が中にはいり平八、利右衛門、良助、藤次郎、茂平、幸助等に一札を入れ現在の水路にした。

◎塀つくり

土塁に石垣をつみ塀をつくつた。屋敷の北にあつた。五升蒔の田が三枚であつたのを日普請してその余つた土で練塀をつくつた。以前は塀根だけであつた。

◎醤油倉は本家の南東西に長く建てられた。

◎本家間口十四間奥行五間二階建、瓦葺、棟札はない。

◎騒動の名残として座敷の床柱、床ぶちに五ヶ所づつまさかりをぶち込んだ跡がある。部屋は壁の内側に一寸以上もある板がおとし板になつている。入口は二ヶ所で、戸は土蔵の扉のようにしつかりしたもので、寝室になつていた。やはり、まさかりの跡が残つている。

大城の地は「魔物屋敷」と呼ばれていた。その屋敷の中央に草屋の少さい家があつたこの魔物屋敷の周囲は葺原であつたというから、凹地になつていて、堀があつたではないかと想像される点もある。倉沢氏がここに居を構える以前から、魔物屋敷と呼ばれているところをみると、豪族の屋敷居館趾だろうか……この屋敷の北側に「くね下」という古い地名が残されている。この「くね下」という地名が豪族の屋敷居館趾のあるところにはよくでてくる地名である事を一応考えてみることが必要である。

堰口には手塚の太郎光盛に関する深い光盛寺跡といわれている所に菩提樹が残されている。室町の初期かと思われる大きな五輪塔があり、万寿の姫の伝説等がある点など歴史的にみて非常に興味の深い所である。

手塚氏の一族は諏訪に移り金刺氏や手塚氏をなのつて、下諏訪の神官の身分であるが昔手塚の里から移つたものであるという伝えが残されているところをみると、手塚の里が、手塚氏の発祥地ではあるまいか。

（東川多寿男）

學校だより

十二月行事　小学校

一日　九時始業
二日　味噌汁給食開始
四日　支会体育研究会
十三、十四日　認定講習
十五日　授業参観日
十六、七、八日　体重測定
二七日――一月十一日迄休業

五日のレントゲン撮影本年度ツ反応陽性の児童のみ検査の結果、一名保健所へ再検査。

集卵法に依る検便の結果

検査人員五五二名
蛔虫卵三四六名　六、二七％
十二指腸虫卵九九名　一七、九％
鞭虫卵一五六名　二八、三％
東洋毛様線虫十二名　二、二％
其の他○虫三　蒸水条虫一　四名　〇、七％
総合陽性者四一三名　七四、八％

一人でいくつかの卵をもつているのがあり、特に十二指腸虫卵を持つている児童の保護者は校医さんと御連絡して善処と希望致します。

東寳廿周年紀念映畫

石坂洋次郎原作「丘は花ざかり」を観覧して

大きな期待をもつて見たせいかなんとなく頼りないような感じがする作品ではないかと思はれる。現実と画面とが、「コントラスト」とは云へないし、出て来る人物の性格がどれも平凡で、あまり破目を外してもいないし、映画的アクセントをもつた事件というのも少い。

しかし、吾々れの社会はそう云う平凡な人間や生活から成り立つているのであり、その中から詩や音楽や絵や小説や映画が製られて行くのではないだらうか。

そう云う考へからすれば「丘は花ざかり」も又映画としての素材を充分持つているのかも知れない。

十人映画班

家庭心得帳

（保健衛生）

予防と治療はこうして
これから増える
ヒビや赤ギレ

寒くなりますと毎年シモヤケやヒビ、赤ギレになやまされる人が多いが、その予防と家庭療法は、ヒビ、赤ギレ、冬になると皮ふに脂気がなくなりカサ〳〵に乾いているところに冷たい風が当ると皮ふに彈力がなくなつているためすぐ割れてしまう。特によごれのはげしい角質層の厚い手足によく出来ます。

かるいヒビの場合はベルツ水か寝る前にコールドクリームを手足にすりこんで手袋や足袋をつけてやすむとなおります。

また赤ぎれが出来て痛いときはピツリ氏膏がよくきゝます

予防法としては脂気の食事を取り、またアレ性の人は肝油などの内服も効果があります

シモヤケ＝水気のついたまゝ手足を寒風にさらしたり、急に火に近づけると出来る。これは未しよう血管の血液じんかんが悪るくなり静脈血の流水が不充分のためになるのです。毎年出来る人は今のうちからその部分をマツサージしておくとよい。

もし出来た場合は軽いうちなら、熱い目の湯につけてその中でマツサージをし、水気をよくふきとつてからタルカンパウダーというのをつけてまたマツサージをします。

科学療法としては赤外線の照射が効果があります。

藝文



山田女神俳壇

池田好谷選

志歩
老人も何かして居る小春かな

志歩
旅行けど唯風騒ぐ枯野かな

源泉
雲ひとつ見えぬ小春の野じかな

源泉
オーバーをぬいで身軽き小春かな

周峯
行く人の気も忙しげに師歩かな

周峯
終電の音のみ音く枯野かな

一松
木枯らしに広野唯寂然と暮れ初めぬ

詩

希望と勇気

希望と勇気は
青春の泉だ
新しい力だ
明るい社会は
そこから生れる
心を希望と勇気で
いつぱいにしよう
小鳩の前途は
いつも明るい
ともすれば
暗く沈む想いを
振り捨てゝ友よ！

路傍の鳥

寄附御禮

一金五百円也
武田島治殿　兵庫県にて
一金五百円也
小林健美殿　大阪市にて

今度公報発刊費のなかえ指定寄附をいただきまして有難う御座います。紙上を以つて厚く御礼申上げます。

〈戸籍のまど〉

（十二月分）

◎出生の部

十人　武田民子　正寿
東前山　竹内明夫　光春
〃　黒坂ゆう子　邦寿
西前山　前島茂義　操
新町　小林秋子　隆久

◎死亡の部

新町　小林秋子　三日
手塚　金沢生次　七一才
新町　丸山すま　七八才

◎婚姻の部

安藤君子　新町から
加藤房重　東京都へ
金井とし江　山田から
斎藤勝夫　十人へ
芳坂朝子　山田から
山浦倭夫　坂城町へ

ありがとう共同募金を

世の中はもちつもたれつの意味から展開された、十月の国民たすけあい運動共同募金に対して

村民のみなさんには積極的に御協力御喜捨下され有難う御座いました。

御蔭様で一〇〇％完遂の好成績をおさめましたので、御報告申上げます。

各総代、民生委員さんと婦人会役員の皆様には大へん御足労をおかけしまして、有難う御座いましたな。

お成績内容の細部については紙面の都合で記しませんが、御覧になる方は係職員までお問合せ下さい。

（役場）

謹賀新年

精米、製粉
麺類加工
籾摺、雑粉

西塩田村十人
佐藤丑太精米所

郷土を離れている人の住所は

（敬称略）

（十人之部）

東京都太田区馬込町
東二ノ一一六六
井沢郎意

東京都太田区山王
二ノ二一二九
井沢修意

栃木県西那須郡
太田原町大町
武田伝二郎

東京都新宿区大久保
百人町三ノ三八五
武田隆夫

東京都文京区駒辺
坂下町二三〇
広瀬政治

兵庫県加古郡高砂町
鐘紡社宅　南ノ二
武田島治

小県郡川辺村神畑区
佐藤甚助

埴科郡埴生町字寂蒔
宮坂やする方
佐藤九六

滋賀県大津市石山
東洋レーヨン北寮内
小林志郎

東京都中央区日本橋
人形町三ノ六
小林衛一

三重県四日市市松町七五三
東洋紡績富田工場
田中さかえ

新潟県高田市警察予備隊
高田駐屯地部隊八ノ九
鎌田登

新刊『圖書』貸出

十二月より明春四月迄毎月五日、十五日、廿五日午後六時より公会堂、農閑期に入り多数皆様の御利用をお待しております。

十人図書係

村民のみなさん

農家のみなさん、生活水準を高めるには、まづ農地の交換分合をして、楽しく働ける下地を作ることです、

家の中を暗くして、外を明るくする事は、犯罪を防ぐ一つの方法です。ガラス戸にはカーテンを使うか、紙をはつて、外からのぞき見のできないようにいたしましよう。

毎年今頃から、炬燵火事が目立つて多くなります。

コタツには必ず棡をかけて十分気を付けましよう。

諸輝

あゝ終つた一九五二年昭和二十七年を顧みて、今年は何をしたろう。自分はどれだけ社会の為になつたろうか。いや自分の為になつたろうかが現在の社会状態では本音かも知れない。

世界には何があつたか
日本には何があつたか
西塩田には何と何があつたか、とても書ききれない。

国破れて山河あつた日本人にしてみれば、七年目の今年あたり、八年前、九年前のあのときのことを忘れ始めている馬鹿もいる。用心〳〵。

戦争の最ともひどい犠牲になつた未亡人を遺児を父母を考へてもらいたいものだ。

世界のことも国のことも、平和が、戦争に、勝つことだ人類愛、という結構な文字があるのだから。自分の為のみの道具にしないで、ほんとうにに頭のシンから本意を各人が知りたいものだ。

村にあつたことは村長さんが書いて下さつたとおり、その外にも何万件ということがあつたにしても、村を代表することとちがう。

不満不平があつたら通るすじを通して話し合い解決して明るい郷土の建設に努力するのがよくわないだろうか。

公民館も来年からは立派な教育委員会の指導の下により活潑な実のある運動が出来るように念願する。

最近に一年生そろいの編集子で重大な役目をもつ公報をあづかり、まづいものばかり発行したことは赤面してお詫び申上げる。（編集子）

（一）　第65号　（昭和27年7月3日 第三種郵便物認可）　西塩田公報　毎月一回5日発行〔1部5円〕　昭和28年2月5日

西塩田公報

村館喜法　社
田民宮脇刷　印
公峰栄会　刷
塩小林式　人
西沢下所株　印
都村所行　所
県田編集　発
小西中　発行

婦人會に寄せて

村長
公民館長　宮澤峯喜

元来婦人の性格は真面目である。事に当つては熱心であり實行に表裏かない。一たび自分の仕事として与えられた事は必らず実行に移さずば已まない。然かも唯々諾々として何等の不平も小言も言わず心から其仕事に携わる。

実に婦人の力は大きい、一方的の見方かは知らないが家庭人としての婦人、社会活動体としての婦人、共に男子の遠く及び得ない所がある。

一家の主婦としては家政一切の切盛りから子女の育成其他万般の婦人の活動など容易のものではない、兎角父親は厳格過ぎたり無愛想の為め子女から敬遠される。之に比して母親は子女に親しまれつゝ之を人並みの人間に築けて行くのである。

社会人としては婦人会を構成し又はPTAの有力なメンバーとして其活動は侮りがたいものがある。我が西塩田などの例にとつてみても婦人会の活動は大したものだ、協同組合の支持者としての婦人会の活動振りを脳目に見ているが不断の努力を続けつゝ組合事業の推進に大きな力となつていることは常に感激している所である。

学校教育は学校のみに委せて置いたでは実績は挙げられない。

家庭に於ける婦人の協力或はPTAとしての婦人の力に俟たねばならない。

斯う考えてくると人を作るも村を良くするも延いては国を建て直すも大半は婦人の力に負うものと言うべく実に婦人に対する期待は大きい。

こんなことから吾々年頭に於て只管望む所は婦人が本来の使命を充分認識すると共に其使命の達成に遺憾なきよう常に心掛けることである。

尚此際附言したいことは婦人会としての幹部組織などは余り替えない方が指導精神も一貫するし現在の様なる組織と団結を持続させる意味に於て必要なことではあるまいか以上思うまゝを書きつらねて婦人会に対する御礼の辞とする次第である。

講和の初年を顧みて

婦人会長
安藤安代

月日の立つのは早い物で講和の初年も夢の様に過ぎ、思つた事も半ばにして二年目を迎えました事は、あまりにも人生の肢を知り、はつと致しました。

私事就任以来、過ぎ去つた二ヶ年を顧みる時、婦人会員の皆様方及び村民各位の御力添いによりまして、難儀な責任を果す事の出来ました事を、今更乍ら感謝を込めております紙上を拝借して茲に御礼を申上げます。

私達婦人の責任は年々に重大と成りまして子供の躾、及び経済面にせよ皆婦人に課せられた使命であり、和を計りつゝ我が身を忘れて重き荷を背に遠き道をまつしぐらに走る姿こそ、私達婦人の姿とも言うべきでしょう。

御婦人の皆様よ、家を支え国を興さんかために、あらゆる点に於いて愛と融心を以て互いに握緊遂進致しましょうね。それでこそ婦人が光発する事が出来るでは無いでしょうか。

お互い助け合い、き処を取合いましたなら、婦人も向上するでは無いでよろしいでしょうか。

良人を励まし我子等を愛の懐に抱きこめ、善道に導くのも母なんです婦人なんです。

何んと重大な責任をおひて来る事でしょう。しかし苦労の中にも、希望にみち〳〵た姿とも云うべきでしょう。

◎初春の光をおびて立てや立て、おみなの集い手をはたづさえ。

◎家も又村も国をも背負い行く、重き務めぞ主婦の務めは

出初式擧行

去る十一日、早朝よりラッパの音と共に揃いのハッピに身をかため、消防士約三〇〇名が次々と学校庭に入場、幸い好天好に恵まれギラ〳〵と光る白雪を踏んで、団結と気魄のある処を充分に発揮し、機具の点検も異状なく、尚消防士の範たりとしての表彰者を拍手を以つて迎え、午前十時三〇分式を閉じた。

終戦後の警防団が警察の手から全く離れ消防団として発足して二年目、増しにその任務は重く、「消すより出すな」の時代となつて来た、本村も幸いにして昨年度は無火災にて又警備その他の事件もなくして、一九五三年の良き新春を枕を高うして迎える事の出来たのも、これ一重にこの式場に参集した組のハッピがあればこそと深く〳〵感謝して止まない、と同時に今後共益々その守りを固めて頂き度く村民一同の願いや切である。

○消防團役員の新陣容

団長	小池恭平	第三分団長	平林襄祐
副団長	安藤美久	同代理	吉池秀栄
本部長	岡田茂保	第四分団長	前島午之助
第一分団長	倉沢三四重	同代理	池田誠
同代理	樋口栄	第五分団長	中井瓷雄
第二分団長	竹下勝明	同代理	佐々木革一
同代理	斎藤安夫	ラッパ班長	倉沢清吾
		救護班長	武田茂美
		消防主任	福田策恵

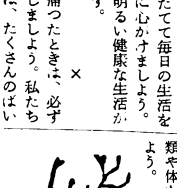
村民の皆さん

○計画をたてて毎日の生活を送るように心がけましょう。そこから明るい健康な生活が生まれます。　×

○外から帰つたときは、必ずうがいをしましょう。私たちのからだには、たくさんのばい菌がついています。　×

○読書会や研究会などには、公民館を利用しましょう。公民館は、みなさんの生活を明るくし、向上するための施設です。　×

○発疹チフスの流行期にはいつています。ことしも、一人の患者も出さないように、衣類や体をいつも清潔にしましょう。



本村教育委員會の動き

◎事務委託などきめる

一、二七年十一月一日
二、定例会会
三、村長、助役、全委員出席
四、会議事項
①委員長、副委員長並に事務書記の選出は既報の通り
②学校教育又は社会教育に関する一般方針を定める事
教科内容及びその取扱の一般方針を定める事。人事の一般方針を定め及び懲戒を行う事。校長、公民館長及び図書館長の任免を行う事
校長教員その他の、教育職員の研修の一般方針を定める事。の五項目の県委に委託について全員、郡の体制に順応し県委託を申合す。
③委員会と学校職員との懇談会を開催。

◎連絡協議会と代表権

一、二七年十一月十八日
二、臨時会合
三、教育長、全委員出席
四、会議事項
①上田市蚕影町観水亭で上小地方教育委員会連絡協議会の結成準備会が十一月十二日午前十時より行われ、決定せる協議会規約を朗読報告があつた。
②当協議会で本村からの出席委員は村委員会の代表権を持たないため決定権はなかつた。今後の協議会に出席するの際には代表権の付与を全員賛成した。
③地区的協議会を持つことを決定。
④協議事項終了後、学校職員との懇談会に出席。

◎県委からの引継書

一、二七年十一月二四日
二、臨時会合
全委員出席
三、宮下公民館主事
四、会議事項
①十一月二十日午前十時より地方事務所で行われた県教育委員会よりの事務引継に出席した模様を委員長報告し県よりの引継書について朗読説明あつて一同引継書に署名捺印する。こゝに県教育委員会よりの引継ぎを終了する。
②県委託の問題について過重の委託料の負担は困るが、軽い意味で委託を決定。

◎提出予算案作成

一、二七年十二月八日
二、定例会会
三、全委員出席
四、会議事項
①市町村教育長講習会出席の諮否に関し、本村に四月より教育長を置くか置かないかと先決問題となり単独でなく四ヶ村で置く事が望ましい。
②条例改正について委員出張手当金五十円が村議会において十一月一日より弐百円に改正された旨報告する。

◎事務処理と委託

一、十二月二十九日
二、臨時会合
三、教育長、全委員出席
四、会議事項
①十二月二十三日小教育事務所に於て開催された事務処理に関する打合議会の会議事項の報告
(イ)長野県教育委員会と地方教育委員会との権限について法的には疑があること又委託には二月県議会を待たねならないので紳士協約について申合せをなし実際の務を県に委託した故に暫を村に報告して村にて挙する。然し費用等は県はわない
(ロ)六、三制建築について本村には該当ない
(ハ)教育長講習について四月より就任予定教育長の講習会の出席については上小よりは中塩田・丸子町の二ヶ村だけで四日迄申込期限を延期だが本村の態度は既にきめているので申込まなに委託の五項目について本村の立場からも賛成せる旨発言した事を報告決定をみた。
③公民館運営については委員会は直接関与せず全体の運営についてのみ考える。

◎教育長について

一、十二月八日
二、定例会会
三、全委員出席
四、会議事項
①十二月二十三日小教育事務所に於て開催された事務処理に関する打合議会の会議事項の報告
(イ)長野県教育委員会と地方教育委員会との権限について法的には疑があること又委託には二月県議会を待たねならないので紳士協約について申合せをなし実際の務を県に委託した故に暫を村に報告して村にて挙する。然し費用等は県はわない
(ロ)六、三制建築について本村には該当ない
(ハ)教育長講習について四月より就任予定教育長の講習会の出席については上小よりは中塩田・丸子町の二ヶ村だけで四日迄申込期限を延期だが本村の態度は既にきめているので申込まなに委託の五項目について本村の立場からも賛成せる旨発言した事を報告決定をみた。
③公民館運営については委員会は直接関与せず全体の運営についてのみ考える。

◎教育長について

一、十二月二十九日
二、臨時会合
三、教育長、全委員出席
四、会議事項
①十二月二十三日小教育事務所に於て開催された事務処理に関する打合議会の会議事項の報告
(イ)長野県教育委員会と地方教育委員会との権限について法的には疑があること又委託には二月県議会を待たねならないので紳士協約について申合せをなし実際の務を県に委託した故に暫を村に報告して村にて挙する。然し費用等は県はわない
(ロ)六、三制建築について本村には該当ない
(ハ)教育長講習について四月より就任予定教育長の講習会の出席については上小よりは中塩田・丸子町の二ヶ村だけで四日迄申込期限を延期だが本村の態度は既にきめているので申込まなに委託の五項目について本村の立場からも賛成せる旨発言した事を報告決定をみた。
③公民館運営については委員会は直接関与せず全体の運営についてのみ考える。

◎教育長について

一、十二月八日
二、定例会会
三、全委員出席
四、会議事項
①市町村教育長講習会出席の諮否に関し、本村に四月より教育長を置くか置かないかと先決問題となり単独でなく四ヶ村で置く事が望ましい。
②条例改正について委員出張手当金五十円が村議会において十一月一日より弐百円に改正された旨報告する。

◎事務処理と委託

一問一答

教委運営について

問う　村教育委員會
答える　縣教育委員會

問1、教育委員会は公民館に対しいかなる権限があるか。

答　教育委員会法第四九条第一号には一学校その他の教育機関の設置管理及び廃止に関すること」とあり又社会教育法第五条第三号にも教育委員会として「公民館の設置及び管理に関すること」と規定している。従つて、公民館の設置管理及び廃止に関する事務は教育委員会の権限である（然しながら、社会教育法第二四条に規定されているように公民館の設置については、条例で定めなければならないとされており、教育委員会だけでその設置を決定することはできない。第一次的には教育委員会が意思決定を行うが最終的には議会が決定することになる。

問2、教育委員会事務局と公民館職員の関係

答　教育委員会事務局の職員も公民館の職員も共に教育委員会の任命に係る職員であつて、たゞ勤務の個所を異にするだけである。

問3、公民館長独自で事業の企画実施をするのか？

答　公民館長は教育委員会の方針に基き事業を企画し実施すべきものである。

問4、委員会事務局の事務執行は教育長の名において行われるのであるが、公民館は館長の名において行うのか？教育長の名において行うのか？

答　教育委員会法第五二条の二により教育委員会から教育長に委任された事項については、教育長の名において事務を執行する。同条第二項によつて教育長から公民館長に委任された事項については公民館長の名において事務を執行する。従つて教育長も公民館長も委任をうけていない事項については、教育委員会の名において執行することになる。

問5、長の補助機関たる職員を委員会事務局職員と兼ねさせることが出来るのであるが、この場合定数条例はどのようにすべきか？

答　本務の所において定数条例に含めるべきである。

問6、教育関係の予算の執行は委員会にあるのであるが支出は村収入役に命令するが実際の経理（帳簿）は委員会事務局ですべきか？

答　正規の支出簿、決算簿は収入役にあるが、委員会事務局においても当然整理簿（補助簿）を備え常に経理の実況を明らかにしていなければ予算執行上不便であろう。

昭和28年2月5日　毎月一回5日発行〔1部5円〕　西塩田公報　（昭和27年7月3日第三種郵便物認可）　第65号　（二）

今年の惣代さんは

十人　○武田助左衛門　村田　久吾
東前山　○黒坂　勝　鷲原　俊雄
西前山　○児玉　律　滝沢小一郎
手塚　○樋口　勝人　新町　○福田　武信　柳沢　友雄
山田　○竹内　清　金沢　正喜
野倉　○曾根　正見　荒井　重
（○印正惣代さん）　小松　庚

金字塔をなお光あるものに

青年団長　黒坂　豊

独立後の新年を迎え、今後日本の置かれた容易ならざる立場に、行手に、あやまちのない様過去おかした罪をふたゝびくりかえすことなき様感慨を新にするのは私一人ではあるまい。

そうした興亡の岐路に立つた日本の行手は峻厳極まりない困難な道であることは論を俟たない。

敗戦によつて課せられた義務と総ての償い。世界をめぐる二大潮流そのずにもまれてパンか大砲か、けん〳〵として超る再軍備は是非論。

今年も又数々の数えきれぬ内外の諸問題、容易ならない道でありそうだ。

国民一人々々がこの内外の重大な情勢を深く認識する必要がある。

特に我々青年層の責務はおろそかには出来ぬものがある。

それを思うにつけ。有能にして賢明なる竹下団長の残された偉大なる金字塔。その後任として私如き薄学非才、もとより其の容器に非ず固く御辞退申上げましたなれどお聞入れなく又我を通すの事情が許さず。誰、無能、愚鈍なる私なれど、万腕家の竹下団長、オ、ソリテイの宮沢副団長の御二人あるが強みと思い心ならずも今年一年を御厄介になる次第でございます。

今後日本が国際社会に平和と自由を胸に、世界人として歩まねばならない、この朝、この出発ともいうべき時、責と不安の交流した、ときめきをもつて、さんと輝く金字塔をます〳〵光あるものにするのは唯団員、諸兄姉の御力添えと御指導御鞭撻の外には無いものと平身御願い致し新年並に就任の御挨拶に変る次第でございます。

青年團運動を思う

竹下　文一

独立後初の新春を迎え、御同慶の至りである。然し現在ればかりを念じ乍ら、遂に自己の到底及ばざる所であつた不安を禁じ得ないのは、独り私のみであろうか。

七年の歴史を持つ、自主的青年団も、あの終戦直後の設立当時、青年達の、熱と意気に燃えて、混沌せる社会、郷土を再建せんと、日夜ほん走し、壇上に、議上に、活発なる論戦を展開した意慾は、一体何処へ行つたであろうか。

あれから、民心の安定に従い、団活動も順次、減退したかの念を抱くのは、私の思い過しであろうか。でもこれが世相の変遷による。当然の結果だと謂えばそれまでだが、

不肖の身を顧みず、昨年団の重職を汚して来たが、在職中常に「なんとかして熱のある団活動をしたい」と、それこそ同慶の至りである。

一体現在の青年諸君は、何を考え、何を望んでいるだろうか、分団が村団を造り）郡に亘り、県に連合した青年団も、遂に昨年全国的組織を結成し、日本青年団協議会が生れ、この進路こそ国の内外の注目の的とされている。

そして早くも政府は、抱込み戦術さえ、とつていると聞く。

全くの自主的団体である。青年団の目的は、平和を希い団員各自の教養を高め、郷土愛に立脚し、その発展の源動力となり、個人の完成につとむるに在りまこと広大無辺なるが故に、やゝもすれば団員自ら、その矛盾を感じ、或はその活動に、社会の冷い批判を聞くのは、甚だ、遺憾である。

凡て青年の存在する所、その集いを望まないものはないこれが純情なる青年の真理である。そして常に現実に対し批判研究すると共に、遠い未来に、高き理想と憧れを有するものであることは、自ら青年として知る。しかし現実の一つ、一つに対して、あくまで真理を探求し、結論を、見出そうとする。

これらの点を、克く見つめ団活動に生かしたならば、いかがであろう。又常に革新的な気風、即ち、封建性の打破或は、古き因習の打破、等にも意を注ぐべきと思う。

一般村民、或は村内有識者も、いたずらに、誹評を避け伸びんとする若芽を、いたわり、愛の善導に意を用いてこそ、その活動も意気あらんと信ずる。民主々義を、叫ぶのあまり「障らぬ神にたゝりなし」の主義では、良き指導者に乏しい、団にとつて、甚だ不幸と謂わねばならない。

団員個々に於ても、自らの為すべき道が、判然せず、偶然に活動を続けて、いるだけであることも、否めない事実であろう。

現実の刺戟にぶつかり、そこから、見出される一つの、活動も、その数のあまりに、卑きため、或は、小さきために、不活に終るであろう。

言うは易く、行うは難い。こゝに青年団運動の、悩みが存在するのでは、なかろうか青年団に関心を持つ、一講師は、「現在の青年団の事業は毎年同じことを繰り返しているだけだ」と述べた。正にその通りで、何の反発も出来得ない。これは、確たる信念もなく、全くの日和見主義になり、惰性的なるを、指摘したであろう。

そしてこれが、青年をして若さと、熱情を低下せしめ、ひいては、団活動の退歩の因と言つても、過言ではあるまい。斯うした悩みは、何処の町村団に於ても、共通でありまた幹部の反省が、要望されている折、私自身、顧みて良心の苛責に苦しむ次第である。

当初に比べ、団員の社会的環境が著しく、変化し来つた事も、今後の運動に大きく映り、残された重要課題と謂えよう。ます〳〵複雑化しつゝある、団活動の発展を祈るや切なるものがある。

私達は、青年団を通じて、日常生活の面に、何らかの利を、得たい、と念願する。しかし結果は、大きく期待を、裏切るかも知れない。だがくじけまい、歩一歩き知性を求め、修養を重常に澄渕たる、若さと、ゞを傾け青年だけが有する情とを武器に、やがてく人の社会に列するに、役、如き運動を個々に念じ員相互が、切磋琢磨し、ゞ団結を固くして、窮極の目達成にたゆまざる努力をまぬよう、切望して止まず。

今や世界二大勢の対立により、国内に於て、前々と再軍備が行われ、達青年の前途は必ずしも、観を許しません。どうぞ御賢、御自愛を祈ります。

私も遂にめぐみつた年令に、退団しましたが、今により、幾多試練が来よう。でも生きて行かなければならないのだ。

静かに、七年間ゆ歩を顧みていきさゝか、不安感じつゝ老婆心乍ら、ゞとゞり、併せて、無事任の〆を謝する次第で御座います（終）

成人の日に

◎成人式挙行

第二回（二十八年）成人式は去る十五日公民館階上に於いて施行され総員一二名中八六名が参加保健所出張の下に採血を行い八時半より式典開会に至り館長来賓の祝辞成人者の答辞に続いて半田孝海先生による人生論理的な記念講演永き人生の想い出となる記念撮影の後全員温和な中に祝賀会を催し十二時半閉散

次に成人者代表による成人式に就いての、感想と今後の心がえについて聞いてみたことを掲げる。

人生の春はきつと来

東前山　蔡　昌行

私はもう成人だ、こう想う時に心は複雑だ。つまでも悩みのない無邪気な十代でありたい。が時の流はそれを許さない。他方独立し一人前の人間となる喜びは大きい。が同時に不安がきまとう。

大人の世界は複雑だ。生存競争の世界だ。考えてみれば果して自立し得るか。無責任は許されない。自分で判断し行動しなければ成人も期待は大きく私達に対する現実は深刻だ。二つの暗雲は世を覆い、い晴れるのかも分らない。どうしたらよいか。全く不安だ。どこへ逃避したくなる。が行くところとてない。この社会を住みよい社会にするより道はない。理想を堅持しつゝその向上に不断の努力をするのが我々の使命だと思う。互に助け合い協力したら可能だ。希望を抱き夢をえがいて十年二十年の後の世界に生きよう。思う。「来る、来る、人生の春はきつと来る」と。

自分の将来を如何に生きよう

西前山　宮沢喜久男

独立後初の成人の日に当り成人として社会に許容せられた事を改めて自覚すると同時に又自己の将来が如何になければならないかを深くさせられる。

一年前のこの月二十六日が正しくは私の成人の日であつた。一人心中に成人を思い自己を想つたその時の考えが一年後の今日全国民の祝福の中に難つて来る。

小止みなく流れ行く日月、限られた人生、そうした囲の中で人間として行わなければならない事が如何に多い事であろうか。苦しみ、悲しみ、

人間となりたい

手塚　樋口まつえ

成人者の皆様、おめでとうございます。

一、先づ第一に日本が独立後初めての成人式を、村の皆様方によつて無事に挙げていただく事が出来た事を、私は喜びと共に共親や皆々様に心からの感謝をし、今までを反省すると共に二度と来ない尊い将来を今日視つて下さつた皆様にそむかず、一個の恥かしくない人間として生きて行きたいと強く決心した。

二、開く処に依ると、最近自力で独立と自由を獲得したユーゴでは、青少年はボロ〳〵の上着を着て農業の近代化の為に一生懸命働いているそうだが、私達はわざ〳〵ボロ等を着なくてもせい〳〵その心構えを胸にしつかりと慣いてそれ〳〵の仕事に邁進したい。

三、新聞を見るとヨーロッパでは、日本人の能力を我々の予想よりはるかに高く評価しているそうだ。それを考えても又、目の前に行われつゝある冷い戦争即ち米ソ対立を見ても、私達はもつと強い自信と誇りとを持つて、平和日本再建の為に努力しなければならないと思う。



春迎

新町　岩戸屋履物店
手塚　箱田商店
新町　梅光堂製菓
役場前　西沢商店
新町　戸谷理髪店
新町　綿屋商店
手塚　亀屋商店
十人　武田屋商店
新町　中村洋服店
新町　山極豆腐店
新町　山下鉄工所

昭和28年2月5日　西塩田公報　毎月一回5日発行（1部5円）　（昭和27年7月3日 第三種郵便物認可）　（三）第65号

新農地法だより

「新らしい」農地法について、いろ〳〵の「うわさ」があるそうです。解放になつた土地がもとの地主に返されるとか或は農地の取上げも、売買も小作料も昔に戻つて地主の勝手に出来るようになつたのだとか、こんな「うわさ」で農家の中には、不安に思つている人もあるそうです。

昨年秋国会を通過した「農地法」は昭和二十七年十月二十日から実施されていますが、この法律は農地改革、耕作者の保護をして来たこれまでの農地調整法、自作農創設特別措置法、ポツダム政令に基いて土地の強制譲渡令等、農地関係三法を整備統合し、その内容をそのまゝ受けついだものです。

農地改革前は農民がいくら働いてく経済的にも社会的にも非常に恵まれない点が多かつたわけですが、農地改革によつて大部分の農地は自作化した成果を維持するために、これからも小作地の所有も制限がありますし、あらゆる機会を通じて耕作者が自作農になるよう援助すると言つております。そして土地を集めてこれを他の人に貸付けその小作料で生活しようとする人々が再び出て来ないように、農地の売買も、小作料も、厳重に統制されています。又残つた小作地についても、所有者の一方的な都合だけで取上げたりしないように、耕作者の権利を守ることも今迄と変りありません。

他の統制が次第になくなつて行くのに、農地関係の制限はいつまでも続くので、或はうるさいと思われるかも知れませんが、農民が再び農地改革前のようなみじめな状態に帰らないように、そして安心して増産に励んでもらうための基になる法律ですから、どうか進んで協力して下さい。

◇農地は勝手に売つたり貸したり出来ません。

農地の売買は知事の許可がないと出来ません。

自作農創設地も、昔の自作農維持資金による農地は売買は奨励しませんが、止むを得ない場合に限つて知事の許可と、買受後十年以内は政府に相当額の支払金を納めた上で売買出来ますが、買受資格は経営一町八反以内、所有地三反歩以上の地帯の耕作者に限られています。

又貸借は村の農業委員会の承認を受けなければなりません。小作地は現在の耕作者か、政府以外には絶対に売れません。

◇小作地の取上げは出来るか。

地主の一方的な都合だけで小作地を取上げることは許されません。又小作地をかえしてもらうには、契約期限満了前六ヶ月―一年以内に、あらかじめ知事の許可を受けて相手に通知して引受けます。

◇小作料はどうなるか。

地主が勝手に決めることは出来ません。政府が農業経営の実情を考慮して基準を定め、知事が認可した範囲で現金をもつて支払いし、又現物でもつて支払いし、受取つたりすると罰則にふれます、支払は農協組合座に振込みするようおすゝめします。

◇小作地はいくらでも持てるか。

農地改革後も不在になつた、在村地主も六反歩を越える小作地は解放されます政府はこの規則が守られているかどうか、誰がどれだけ小作地をもつているかを毎年農業委員会に、調査させます。この制限にそむいて限度以上の小作地を持つている事がわかると、政府は強制的に買収して耕作者に売渡します。

❖未墾地買収はまだやる。

国内の食糧増産と、今後の農家の二三男問題を解決するため、開拓地はどし〳〵農地にするため今後も政府は未墾地の買収をします。

それ〴〵の許可が必要です。

❖農地は無断で潰したり、宅地、農道にしたり、植林したりする事は出来ません

開墾適地があつたら農業委員会に相談して下さい。

❖くわしい事は村の農業委員会にお尋ね下さい。

（村農委）

農業経営を上手にする為に

農事研究帳

東川普及員

本日は最も普通教育の普及して居る国と云われて居り、字の読み書きの出来ない人の数の少い点では世界一と聞いて居ります。ところが隣組等の集会で組長さんやその他の係の人からこんど村で定まつた賦課金の事や、申込んで欲しい種いもの値段や、昨年秋蚕の精算追加金とかいろ〳〵の数字が報告されたり又何の講習会を何月何日に何処で、誰が来て開かれる等の事をみんな妻や息子や親父さんに知らせなければならない事柄なのだが、誰一人筆記をとる人がいない、頭の良い人なら覚えていられようが、皆が覚えて居られるとはかぎらない覚えて居た人でも時間が経過すると忘れる事もあるこんな事は何処でも同じ事であるが、筆記をしないと云う事は記帳をすると云う習慣が農家の人達には少ないからだと云う事に一番大きい原因があると思われます。又この記帳する習慣のない事が農業経営を上手にする為に必要な計画を立てることも出来ないそも〳〵の原因になると思われます。

そこで農業でも計画を立てる為には必ず お互〳〵の農業経営の状態を良く記らなければなりません。良く知ると云いましても「こしだめ」や「勘」でなしに必ず計数的に数字で知つて居ります事が、計画性をもつ事の出発点であり何処を如何にするかが分つて来るのであります。

まずこの数字でつかむ事之が即ち記帳をする事に依つてのみ明かにされる事であり、簿記の記帳こそが上手な農業経営をする第一歩であると思います。

りますので、今年こそは必ず記帳即ち簿記をつけまして農業経営の健康を診断して経営の合理化に努めようではありませんか、簿記の記帳こそが上手な農業経営をする第一歩であると思います。

年末夜警に想う

人類の定めた年の瀬ながら来る年も〳〵個の冷たきと吹く風も寒い、気は確かにても心はそは〳〵つい戸閉にもカマドの残り火位なんだと全く自然現象とは反対の方角をたどるのが浮世の有様らしい此処に必要の起つたのが年末夜警だ。誠に任は重大且つ困難な事だが此の種類にも十人十色と云われるが、改良すべき点も多々あると思う。

先ず歩いた後の感想は云うに、笑事でない洗濯物を庭に干してあることだ。客人用のネマキ、上敷そその他種々、一寸上げれば際限がないが、変に思つたのは、夜は洗濯物は乾かないものと思つていましたに……氷の張る季節になると夜の方が洗濯は良く乾くらしい。更に之だけなら良いのであるが、もし火の廻見て一品でも見当らない時なぞみのふしだらは棚に上げ、目に角立てる〝夜警の任は何か〟と云うのだから……きて、之を記録して統計を取るとか、洗濯物は束として柱に縛り付けるとかする。又夜警の順序にしても、任を明かにし、第一回は戸閉と火の見廻り、第二回は家の中の用心、第三回は通行人、火の見廻りとか、すべての経括をうべく、区間なく見廻る様ほんの一例にすぎないが、此の様な雑面した計画の基に任に当る事。

誰とて望んで火事にする人はあるまい、火事になつてからじたら遅しの季節を迎える。家の中の塵の如くふわ〳〵せず先ず御用心ついでに夜警の任に当られた方に一言。以上の如き大任を負つたからには、与太の様に廻りたい処だけ見て廻るではなく、己の家と思い念入に見て廻る事だ。

更に今年も行なわれるのであるから、以上の注意事項を徹底させる為に何とか方法を考えねば、例えば、戸締のしてない戸には赤紙をベタ〳〵とはり

昭和28年2月5日　毎月一回5日発行〔1部5円〕　西塩田公報　（昭和27年7月3日 第三種郵便物認可）　第65号　（四）

家庭心得帳

燃料の上手な使い方

燃料にもそれ〳〵の性質があり、工夫一つでずつと経済的に便利に使えます。

○木　炭

俵をあけたら大きさを分類し、大きいのは火鉢やこたつの付炭に、中くらいのはこんろ用に、小さいのは火おこし用として、火力を強めたいときなど、適当に用います。

粉炭はいけ炭の下、または集めてたどんにつくるのもよろしいでしょう。

硬い炭は質が細かく火保ちもよろしいが火力が弱いので長時間の煮物や火鉢のいけ炭に適し、軟かい炭は、遠く燃えますが、火力が強いので、急の場合の湯わかしや煮物に適します。急ぎの場合に硬炭を使うときは、いく分小さめのものを風通しよくして用います。炭に湿気があると、熱せられぬうちに膨脹しはねて危険ですからよく乾かして用います。

○こんろ

炭は八分目が適当です。軟かい炭を長時間使うときは一度に入れず、少しずつ足して通風口で調節し、ちようどただ火袋を浅くし、鍋底と炭との間がはなれ過ぎないように工夫して熱を充分に利用します。

住宅の照明

夜も昼も同じ明るさが、理想的ですが、普通六畳に六十燭、八畳に百燭を使います。細かな手仕事や読書をする場合は、暗い目のためにも能率的にも悪いので、もつと電球を大きくするか、コードを下げて、明るくします。

電燈の笠はなるべく光線を下に送つて、立居する場所を明るくするためのものですから白色でお椀を逆さにしたような型が効果的です。色のついたもの、珍しい型のついたものは、見た目はたいへん綺麗ですが、衛生的にも不適当なので、客間などの雰囲気を尊重する部屋だけに用い、ことに居間、子供部屋などになるべく避けた方がよいでしよう。

スタンドは元来洋間の装飾品ですが寝室、応接間などに机に置くスタンドは柄が自由にどちらにでも伸びる実用性のあるものゝ方がよろしい。

使用するのが適当です。

村を離れている人達

新町の部

東京都品川区二八四四石川
電気内

東京都品川区荏原町
七ノ五七六
小出　文雄

東京都杉並区馬橋二ノ二〇
○勤銀寮内
山極　孝男

東京都品川区中延三ノ四六
五　福田玄房様方
宮沢　利雄

東京都太田区諏訪町千鳥町六
福田様方
小林　敏男

千葉県銚子市新生町建設省
利根川下浜工事事務所内
小山　保人

名古屋市端穂区須田町
一丁目二　近藤製作所内
宮沢　久
松尾　幸男

丸子町中丸子矢島秀太郎様方

東京都品川区仙台坂町
福田　岩雄

東京都世田ヶ谷区羽根木町
福田　茂子

東京都千代田区神田岩本町
一三
小山　功明

東京都世田ヶ谷区玉川奥沢
一ノ四二〇
佐藤　麟也

東京都杉並区瀬野川町
一四〇〇
会津　明己

小福田正恵
会津　儀士

東京都杉並区稲村町
四ノ二六
成田金一郎

東京都北多摩郡大和村末広
一丁目
大塚　正行

東京都武蔵野吉祥寺
二七五九福寺荘内

東京都品川区荏原町
七ノ五七六
小出　文雄

東京都杉並区馬橋二ノ二〇
○勤銀寮内
山極　孝男

東京都品川区中延三ノ四六
五　福田玄房様方
宮沢　利雄

東京都太田区諏訪町千鳥町六
福田様方
小林　敏男

千葉県銚子市新生町建設省
利根川下浜工事事務所内
小山　保人

名古屋市端穂区須田町
一丁目二　近藤製作所内
宮沢　久
松尾　幸男

丸子町中丸子矢島秀太郎様方

東京都品川四ノ八四石川
電気内

東京都品川区荏原町
七ノ五七六
小出　文雄

東京都杉並区馬橋二ノ二〇
○勤銀寮内
山極　孝男

東京都品川区中延三ノ四六
五　福田玄房様方
宮沢　利雄

東京都太田区諏訪町千鳥町六
福田様方
小林　敏男

千葉県銚子市新生町建設省
利根川下浜工事事務所内
小山　保人

名古屋市端穂区須田町
一丁目二　近藤製作所内
宮沢　久
松尾　幸男

丸子町中丸子矢島秀太郎様方

大阪市城東区居江町二ノ八
土谷彰広様方
小林　健慶

上田市中之条県営住宅
福田　賢吉

三重県四日市大字松原
東洋紡績富田工場内二ノ九
小出　和枝
川谷八重子

滋賀県栗太郡瀬田町大江
一、二三四内
宮沢　幸子

大阪府泉大津市寿日町
四九
会津経一郎

京都府東山区泉通寺二九
会津　三好

北海道札幌市白石一〇一三
金井　清吉

埼玉県大里郡榛沼町榛沼
三九〇
中沢重江喜

北海道札幌市豊年町
月寒東通第三区
成田　巌

上田市花園町国立病院内
曲尾　初枝

上田市海野町中央工機
産業株式会社内
曲尾　重徳

南佐久郡川上村第一
小学校内
曲尾　民子

大阪府堺市旭ヶ丘二三九
松船寮内
小林　三蔵

小県郡丸子町上丸子九九三
保科　晃

上田市鍛冶町
保科　敏男

東前山青年團

血の奉仕

東前山某氏貧血のため、胃癌手術不可能の時「我等の若い血を」と青年団の有志が愛の輸血運動をおこしている。

今年も豊年

恒例の大神宮様のお祭が十四日、東前山のおやど様で行われ、この夜庭にかゞり火を焚き、参拝の老若男女少しばかりの御神酒に、ほんのりとほゝを赤らめて、雪をきしませながら帰つた。

女神俳壇

新春雑詠

池田　好谷選

初春や霊峰富士の晴姿　源泉
門毎に談笑聞ゆ松の内　源泉
帰省して一家賑く雑煮哉　一松
初春や談笑高き山の家　一松
病身の母も笑顔や松の内　曲尾
貧しさも気はあらゝかに松の内　歌雪
春立つや日向に猫の丸う寝る　歌雪
風切つてお空高う凧唸る　志歩
清貧の気も晴れやかに松の内　志歩
初春や晴れてはためく日章旗　周峰
初春や世はうつり時ぞ変りて　新なる　周峰
神ながら変らぬ松の御社に　初東吹いて神の鈴なる　都々逸　三峰庵遊月選
晴れて添うたを温泉宿で誓し　世帯馴れする下いこ　武高
温泉に浮べた坊やの鷺鷥が　主と妻の間をゆく　紫峰

二十七年度の固定資産税は

昭和二十七年度固定資産税は昭和二十七年度土地課税台帳、及家屋課税台帳の評価額に基き税率百分ノ一、六が税額となります。

一月分固定資産税徴税令書は左記の通り計算され精算してあります。

課税標準額 × 1.6/100 = 税額　A

A－（課－基礎控除＋課－控除）＝B

A＝昭和二十七年度固定資産税（全期分）です。

B＝本年度中に納税して戴く税額となります。

南無や大悲の観音様へ　芳月
二年詣りも去年今年
由緒古しい観音様の庭の雄株めをと杉　撰者
別所湯煙り漂う温泉の香　葉子
映ゆるネオンの灯も暗く田舎育ちの娘ぢやあれど温泉でみがいた品の良さ　渡葉
文句云うより別所の温泉へ腰の痛みも直くなおる　宗月
神や仏の数々あれど別所名高い観世音　花月
堅い約束石温泉の中で逢うて嬉しい四畳半　月峰
秋の祭りの観音様は角力甚句で賑しい　天籟

戸籍のまど　一月分

◎出生の部

十人　酒井　潔林
東前山　竹内　秀義　清市
〃　小池　裕子　清重
〃　竹内　寿子　三郎
〃　竹内波美男　久男
西前山　小山　光子　正人
手塚　石田　和子　甲子男

◎婚姻の部

（宮沢）英井　二
ふみ子　西前山から東前山へ
（竹下）房子　山田村へ
手塚　安登　泉田村へ
（倉沢）年一　西前山から滋野村へ
マイ子
〃　小宮山幸江　貞夫
野倉　池田　信幸　幸男
〃　池田　勝枝　忠良

◎死亡の部

西前山　前島　民子　二九才
山田　千野　辰巳　四七才
東前山　大沢ひめ尾　七二才
手塚　斎藤　市治　七六才
〃　市村　幸治　七一才
野倉　荒井喜三郎　荒井　四郎

村民の皆さん

○米の特別集荷制度は、自由販売ではありません。これは特別集荷業者が、供出を終つた農家から米を買い上げ、それを政府へ売る制度です。

×　×

○特別集荷で集めた米は、政府が業者から買い入れる価格は決つていますが、業者が農家から買い上げる価格は決つていませんから、農家の方は超過供出と十分見合せて、有利な値段で売るように心がけてください。

×　×

○道路で遊んだり、スキーをすることは、止めましよう。交通事故のもとになりますし又交通の邪魔になります。

×　×

○蛔虫を駆除するときは、前後に検便をして行うようにしましよう。冬は、寄生虫の駆除にたいへんよい時期です。

×　×

○かぜは、万病のもとと云われます。かぜぐらいゆだんせず、暖かにして安静を保ち早くなおしましよう。

×　×

○毎日正確に帳簿をつけること、納税準備預金をすることです。納税に一番大切なことですから、ぜひ実行するようにしましよう。

冬の電気料金

冬は渇水期といつて十一月から三月まで電気料金が高くなつています。豊水期の四月から十月までは一カ月四十五キロ時冬はその半月以下の二〇キロ時で普通料金で超過すると一キロ時につき十二円余の高い料金が要求されます。

小宮山幸江　貞夫
池田　信幸　幸男
池田　勝枝　忠良

家鼠駆除の実施

公民館厚生部では一月十二日一日がかりで村内各戸の家鼠を駆除するためにだんご（さなぎに薬をかけて作る）作りを行つた。

薬はネオメツソで一戸平均十二、三個めて配布する。

新年初笑い

四Hクラブ新年最初の試として、お勝手調査を計画し、先ず、部落民の方に尊まする農家から米を買い上げ、それを政府へ売る制度です。

×　×

○特別集荷で集めた米は、政府が業者から買い入れる価格は決つていますが、業者が農家から買い上げる価格は決つていませんから、農家の方は超過供出と十分見合せて、有利な値段で売るように心がけてください。

×　×

○道路で遊んだり、スキーをすることは、止めましよう。交通事故のもとになりますし又交通の邪魔になります。

×　×

○蛔虫を駆除するときは、前後に検便をして行うようにしましよう。冬は、寄生虫の駆除にたいへんよい時期です。

×　×

○かぜは、万病のもとと云われます。かぜぐらいゆだんせず、暖かにして安静を保ち早くなおしましよう。

×　×

○毎日正確に帳簿をつけること、納税準備預金をすることです。納税に一番大切なことですから、ぜひ実行するようにしましよう。

冬の電気料金

冬は渇水期といつて十一月から三月まで電気料金が高くなつています。豊水期の四月から十月までは一カ月四十五キロ時冬はその半月以下の二〇キロ時で普通料金で超過すると一キロ時につき十二円余の高い料金が要求されます。

小宮山幸江　貞夫
池田　信幸　幸男
池田　勝枝　忠良

家鼠駆除の実施

公民館厚生部では一月十二日一日がかりで村内各戸の家鼠を駆除するためにだんご（さなぎに薬をかけて作る）作りを行つた。

薬はネオメツソで一戸平均十二、三個めて配布する。

新年初笑い

四Hクラブ新年最初の試として、お勝手調査を計画し、先ず、部落民の方に尊まする農家から米を買い上げ、それを政府へ売る制度です。

×　×

○特別集荷で集めた米は、政府が業者から買い入れる価格は決つていますが、業者が農家から買い上げる価格は決つていませんから、農家の方は超過供出と十分見合せて、有利な値段で売るように心がけてください。

×　×

○道路で遊んだり、スキーをすることは、止めましよう。交通事故のもとになりますし又交通の邪魔になります。

×　×

○蛔虫を駆除するときは、前後に検便をして行うようにしましよう。冬は、寄生虫の駆除にたいへんよい時期です。

×　×

○かぜは、万病のもとと云われます。かぜぐらいゆだんせず、暖かにして安静を保ち早くなおしましよう。

×　×

○毎日正確に帳簿をつけること、納税準備預金をすることです。納税に一番大切なことですから、ぜひ実行するようにしましよう。

乳児の栞

この乳児欄は赤ちやんが産まれて、まだ体温の調節が不自由なので、冬は湯たんぽを入れる必要な知識と幼児の注意事項、又は一年間の御声をあげてからまる一年間の育児の御参考までに：

第一ヶ月

生れたての赤ちやんは、殆んど一日中眠りつゞけ、お腹がすいたり、お尻がよごれたりすると目をさまして泣きます。

あなたの赤ちやんの体や知能の発育はこの月齢にくらべて少しでもおとつてはいないでしようか。お母様方の一ヶ月もたつて十二ヶ月に分けてまとめて毎月のせる事にしました。

生後二三ヶ月ごろになると新生児黄疸が現われ、十月頃になると恢復します。

この期間は熱がありそうしても、お乳を充分飲まないことがありますので、ほゝをつついて目をさまさせ、できるだけたくさん飲ませるようにつとめます。

◇　◇

開業!!

○電燈動力
メートル工事

○各部屋に電気を

○牛馬舎、庭に外燈を

○眼の衛生に蛍光燈の設備を

1953年

新春

明るい文化生活

手塚

池内暢治



紳士婦人皮靴の修繕を致します

御利用下さい

修理賃は特別格安に御相談に応ずる事になつて居りますので同氏の更生に御協力の意味で充分御利用下さい。尚役場へ修理品を御出し願つても結構です。

厚生係

◎勉強の店

東前山

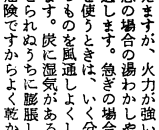
竹内清市

新公報部編集員

十人　小林守雄
佐藤　としえ
東前山　大沢次郎
驚原　安子
西前山　宮沢忠雄
宮沢昭八
山極直平
小池博
新町　山極利見
大口俊二
山田　竹内省一
芳坂はじめ
野倉　荒井喜三郎
荒井四郎

記

後集編



謹賀新年とは編集がおくれたので実に遠い昔のことのようだ。

◎村長さんには次に若い人に宛せて…また…に宛せて。と毎月書いていただく。

◎教育委員会についてはくどいようだが新物なのでそれでもと思つてのせた。よく委員会の使命について理解を乞う

◎成人の日については小さい写真をいくつものせたかつたが、間に合わないで残念だつた。

成人者代表に今後の気構えと感想を聞いたのであるが、ほんとうに能もあんな気持でいつも感謝と努力を続けたいものである。

◎寒いあいだに農業経営についておき去年より今年、今年より来年と進歩したいものである。

◎農地法はいつまでも同じでいない、改訂されるので御注意を

◎二月号から新編集員の人達による。今年はお粗末なものばかりで恥ぢているとともに詫びをしなければならない次第であるが、

全く無経験の部長と部員で一生懸命やつたのだから御容赦願いたい。

明けまして御目出とう御座居ます

本年も相変らず御引立の程御願い申上げます

皆様のお蔭によりまして今度栄養方点の（コロッケ、シューマイ、魚フライ）を始めました。御昼食と夕食には温いもの○丼物○中華そば○とんかつ　其の他気軽にお立寄下さい

宴会も勉強致しますから御出掛け願います

新町　壽

西塩田公報
発行所　小県郡西塩田村公民館
発行人　村沢極
印刷所　宮山印刷株式会社
印刷人　小林峰利
編集人　中沢喜見

青年團に寄す

村長　宮沢峯喜

嘴が黄ろいと云う諺がある、之は成人に達しない層を表現する言葉であろう、黄色が緑色となり深青色となって始めて完全に成長したことを意味するのである。植物は冬期間の枯死の状態から春の芽ばえとなり山野は漸次緑色に変つて行く、続いて真夏の深青色となるが秋ともなれば紅葉して最早凋落を意味し老人の相を現わしてくるのである。此真夏の深青が最も充実した時期であるが緑色から青色に移る間が活動力の旺盛期であつて青年は将に此時期に相当するではあるまいか、青年とは読んで字の如く青い年令層の人々であるが実にうまい字を充てたものである。だから此活動期に体の故障でもあつて迫害せられるならば宛に其本人の一生涯の不幸たるのみならず社会国家に不測の損失を与うるものと云うべく、之に反して青年が覇気に富み、キビ〳〵した活動力を発揮するならば国家は隆々として振興するであろう、実に国の盛衰興亡は青年の双肩にあると断じて差支えない。由来吾が西塩田は山紫水明の地突兀たる独鈷山を南に控え蓼川の清流は滔々として北に流る、秀麗なる山あり清澄なる川あり、肥沃の畑あり豊かな田ありで、吾々の日常生活に潤いと安全感を与えている。思えば古き文化の淵源地たるも謂あるかなであるが此地に生れ此地に育ちたる青年が純真にして希望に生きる所以も亦是にあると云うべきである。果せるかな現在の吾が青年団の動きは堅実であり希望に躍動している、吾々は非常に頼母しく思うものである。青年団諸君よ、自己の現在の姿を見つめ自己に与えられた性格と立場を充分認識すると同時に青い青年たるの意気を発揮して其使命達成に邁進しようではないか。

所得税と相続税について

◎所得税について昭和二十七年度所得は臨時特別法に依りまして確定申告書の提出期限（例年は二月末日）ので次に該当する方は期限内申告されますよう御通知申上ます。

一、二十七年中の所得額から扶養親族の控除（三人迄一人につき二万四人目からは一人につき一万五千円）をした残額が五万円より多いひとで、給与所得を一ヵ所だけから受けている人の場合は原則として申告はいりません但し給与所得以外の所得が三万円以上の人は申告を要します所得税の申告は期限内に申告をしないと色々控除が認められませんので期日迄には申告をして下さい。尚不明の点は役場の係迄御尋ね下さい。

◎相続税について

相続税は相続の開始があつてその日から四ヶ月以内に申告しなければなりません（但し相続財産の見積価格表は役場にあります）相続財産が三十万円以下の場合は申告を要しません）相続税の評価倍数は昭和二十八年一月一日より改正になりましたので御知せ申上ます。詳細につきまして該当する方は役場係迄御尋ね下さい。相続財産の見積価格表は役場にありますので必要の際は申出下さい。注意迄に申上ますが三十万円以下と思つて居りましたのが三十万円以上調査の結果なつたと云うような場合がありますので二応御見積は間違のないように御願いします。

塩田郷土史研究會が誕生

四ケ村公民館が母体で

旧冬十二月二十日、西塩田村役場の階上で、四ケ村の公民館関係者と学校の先生からなる準備委員会を開催してかねてから懸案であつたところの四ケ村の郷土史研究の連携を密にするために塩田郷土史研究会を作るべく規約案と運営方法などについて協議をなした。一月十八日には別所村の安楽寺において、同会の発会式と、山浦政先生を招いて国宝四重塔を実地見学の上信濃の古建築について一日講座を開催五十数名の会員は寒いところ熱心に聴講をした。

二月の行事は中塩田村で黒坂周平先生を中心にして塩田の歴史について研究会を開催する予定である。三月は東塩田村において生鶴足鳴神社と附近の史蹟について講座を開催する予定。四月の研究としては西塩田村に於て塩田城趾についての研究会を開催する予定。講師は未定である。五月の行事は前山寺中神寺、の古建築について山浦先生をお願いして講座を開催する予定であり農繁季は休み秋九月頃からまた逐次講座を開催するものである。次に掲げる規約に賛同される方は加入して共に郷土史研究をしていかれるよう希望するものである。

◎塩田郷土史研究會規約

一、本会は塩田郷土史研究会といい東塩田、中塩田、別所西塩田四ケ村の公民館を母体として組織し、郷土史の研究調査をなすを以つて目的とする。

二、本会に加入しようとする者は各村の公民館事務員に申出て会員となるものとする。

三、会員は会費として年額五十円を負担する。四、本研究会に会長一名副会長一名を置き、当番村の公民館長及副館長を以つて之に充てる。当番は輪番として左記の順による

西塩田村、別所村、中塩田村
東塩田村、

五、本会に会計係一名を置き副会長が之れに当る。

六、各村毎に会員互選を以つて幹事二名を置く、正副会長各村の幹事、各村の公民館長事業計画予算案の審議に当る。

七、本会は第二の目的を達成するため農繁期を除き月研究会、調査会、講演会等を開くものとする。

附則

一、この規約に変更の必要を認めたときは幹事会において改訂するものとする。

◎役員名簿

会長　宮沢喜峯
副会長　黒坂勝
会計　黒坂勝
幹事
中塩田村　前島定義
同　福沢深見
東塩田村　山寺公
同　山本保次
別所村　若林順天
同　半田孝淳
西塩田村　山極稔
同　吉田信夫
各村公民館長
各村公民館主事
事務局
各村公民館庶務

今年の組長さんは

十人

上村　佐藤丑太
下村　佐藤武

東前山
第一　竹内重一郎
第二　驚原茂春
第三　小池清重
町田光治
第四　保科重一郎
滝沢伴一郎
重田安吉
吉沢光徳
西前山
宮原
中原
惣門
馬場
手塚
樋口深
市村駿
西沢真二
山下忠一
曲尾智明
小宮山正春
小池寅雄
斎藤清人
同　新町　小林正木
西塩田村　山極稔　保科久登
同　吉田信夫　山極信員
各村公民館長　保科昌一
各村公民館主事
各村公民館庶務

東前山
第一　竹内重一郎
第二　驚原茂春
第三　小池清重
町田光治
第四　保科重一郎
滝沢伴一郎
重田安吉
吉沢光徳
西前山
宮原
中原
惣門
馬場
手塚
樋口深
市村駿
西沢真二
山下忠一
曲尾智明
小宮山正春
小池寅雄
斎藤清人
同　新町　小林正木
西塩田村　山極稔　保科久登
同　吉田信夫　山極信員
各村公民館長　保科昌一
各村公民館主事
各村公民館庶務

会長　宮沢喜峯
副会長　黒坂勝
会計　黒坂勝
幹事
中塩田村　前島定義
同　福沢深見
東塩田村　山寺公
同　山本保次
別所村　若林順天
同　半田孝淳
西塩田村　山極稔
同　吉田信夫
各村公民館長
各村公民館主事
事務局
各村公民館庶務

今年の組長さんは

十人

上村　佐藤丑太
下村　佐藤武

東前山
第一　竹内重一郎
第二　驚原茂春
第三　小池清重
町田光治
第四　保科重一郎
滝沢伴一郎
重田安吉
吉沢光徳
西前山
宮原
中原
惣門
馬場
手塚
樋口深
市村駿
西沢真二
山下忠一
曲尾智明
小宮山正春
小池寅雄
斎藤清人
上久保
下久保
上堰口
中堰口
下堰口
新町
王子
中組
町組
横田見
山田
上手組
北組
東組
野倉
穴平
北
南
新田
東川英一
斎藤恒
竹下正平
坂口栄吉
滝沢栄丸
吉池弼太郎
竹内栄勝

本村の未帰還者は何人いるか

促進運動連盟の人達がヤツキになつて運動しているのに今迄余くラチがあかないのはどうしたことだろうか。政府が誠意のないのは勿論感じられるが、ソ連や中共にしても配船するといつているのになぜ帰さなかつたのか、真意がわからない。彼等の世界政策のも毎日見ている私達には何も感じませんが、あの人達はお父さんお母さんの顔と共に夢の中から出てくる。なつかしい〳〵姿ではないでしょうか。早く帰して下さい。"

これは長い間御家族は勿論のこと村民の誰となく思つていた切なる願いです。ソ連に何万人中共に何万人が抑留されてるとともに本村の十一名中でも一名でも多く帰れるよう期待していつもあたゝか慰めをもつてあたられますよう民の皆さんは留守家族の人達御願いします。

未帰還者名簿

氏名	年令	留守担当者	抑留地	死亡の模様
黒坂帯秋	43	黒坂かつよ	部落備考	
佐藤徳則	26	佐藤三郎	不明	生存不明
吉田一人	31	吉田いく	不明	生存不明
驚野常四郎	32	驚野ちく	不明	生存不明
市村一雄	42	市村かつ	不明	生存不明
平山正男	40	平山武男	中共	生存確実
竹内玉治	34	竹内明義	中共	生存確実
曲尾貞雄	29	曲尾つる代	南方	生存確実
市村菊美	31	市村いよの（吉視）	中共	生存確実
佐藤七郎	36	佐藤ぶん（強）	南方	生存確実
竹内辰巳	36	竹内万之財	不明	生存不明

昭和二十八年度

公民館役職員表

館長	宮沢峯喜
副館長	柳沢佶
副館長	黒坂勝
主事	宮下栄法
分館長	各部落物代
副分館長	各部落副物代
営運審議会委員	宮沢峯喜
	黒坂哲太郎
	荻原文雄
	荻原一男
	小林勝
	吉田信夫
	和田茂友
	小池寅雄
	荒井亀知
	東川英一
	吉池宮市
	小池泉
	黒坂豊
	竹下和雄
	平山たか子
	安藤安代
	佐藤まさ子
	柳沢佶
	竹下盛市
	平山武男
	竹内貢
	山極稔
	倉沢八郎
	吉沢豊
	小山保長
	小池恭平
	小宮山征四郎
	山極利見
	公報部長

同副部長　驚原安子
（公報部以外の部は未定）

村の皆さん

◎こつそりとして、かえつて火事を大きくした例があります。火事は、早く知らせて早く消す事です。

◎火事ほどこわいものはありません。戸締といつしよにもう一度火の元をたしかめましよう。

◎農家の皆さんそろそろたんぼの仕事が多くなります、今のうちに農具や野良着のつくろいをして、農繁期に備えましよう。

ひなまつり

東川多壽男

女之遊となす今察するに比比が世間一般の風俗となつたのは天正年間以降であろう。江戸時代の初期の俳諧には「ひなまつり」は季の中に入れられず雑の部となつているからに小さい可愛らしい玩具によせて女の子の遊びものにつけられた名であろう。又鳥の美称であるとか少彦名の神名であつて江戸時代には重要な祝日となつていた。その中の上巳の節句がひなまつりにあたり三月三日で三の字が重つているところから重三の節句ともいい陰暦の三月三日であるから桃の花が咲く季節だつたので俗に桃の節句とも云つている現在では陽暦の三月三日を用いるからこの称呼はそぐはなくなつた。ひなまつりは古くは「ひなあそび」といつたが何時頃から始まつたかは明白でない。ひなまつりのひな」は小さな人形の事であるが鳥の子の「ひよこ」のように

自分達の學校

塩田分校を訪問する

寒風肌をつくような或る日部員三名は自転車を連ねて、塩田分校へ……。

「中学卒業生のうちで進学を目前にひかえて学校の選択に迷っている子供もいるので、今日は分校についていろ〳〵お伺いしたいと思いましてまいりましたが、とお願いすれば、山田先生は笑顔よく職員室へ案内をしてくれる。

ストーブにあたゝまりながら早速以下各項に分けてお聞する。

先づ分校という名称についてお願いします？

答　分校といえばすぐに公民と同質な学校と思つている人が多いが、分校は小県蚕業高等学校の定時制の分校であつて県立の高等学校なのです。

問　定時制と全日制について？

答　定時制というのは全日制に対する称呼で「働きつゝ学ぶ」勤労青少年に就学の便宜を与える教育制度で夜間学習が主であるが、塩田分校のように事情が許せば昼間授業も許されています。勤労の便宜を与えるために一日の授業時間は全日制より少く（四時限）その代り修業年限は全日制より一年長く四年まで、ありますが履習単位は全日制同様八十五単位で教科目も履習時間も全然同一で、従つて卒業資格に何等の差異もありません。どこの分校も二年まで、四年頃になると中心校へ行つて十五単位以上を履習する定めになつています。（現在は中心校へ週三日行つて二十単位履習している。）

問　定時制と全日制とは何が違いますか？

答　大綱は教育基本法の定めによつているが、特に将来農村を背負つて立つ指導的中堅的な人材の養成を目指している高等学校としての基礎的な一般教養の外に農業科や家庭科の専門的知識技能を体得させ乍らも、先づ何よりも、人間を作ることに最大の重点をおき、誠実で責任を重んじ、奉仕的の精神にとんだ勤労をいとわぬ人間養成を目指しています。

問　地域社会との関連はどうですか？

答　当分校がこの地に設立された意味からいつても、地域社会との関連をたつては、その存在価値は極めてうすいものとなつてしまいますそれ故、地域社会の文化の「中心」たらんことをねがつて社会教育の面でも、産業の面でも、常に何等かの貢献をしたいと努力しています。例えば、青年学級の開設、補充授業の開放優良農作物の紹介、品種試験の結果の発表、優良蔬菜の育苗分譲、農業祭への協力等をしています。

問　施設の点に充分ですか？

答　施設の点ではすでに定評があるが、下手な独立高校にも優つています。先般県の監査委員の一行が来て監査したその給果は県報に一前身が組合立塩田公民学校であつたので、教室、講堂特別室、農具室、収納舎、畜舎、給桑室等すべて完備して居り、分校としてこのような施設を持つていることは他に例が少く、特異の点でもある。」と公告されている通りであります。

問　備品は充実していますか？

答　今回産業教育振興法に基いて全国各県二校の定時制校を択んで備品充実のための補助金が交附されたが当分校もその選に入つて相当額の補助金が交附され且下宿の施設もあつて遠隔の地からも入学出来る便利さがあり、農業科、家庭科に関する備品を購求中であります。これによつて更に教育力が伸展し、こゝに学ぶ者の幸福が増進される次第であります。

問　今後はどのように進んだら良いでしようか？

答　地域の学校は地域で盛り立て愛護をます〳〵増大する様に努力しなくてはなりません。学校を愛護する事も義務させるも地域社会の人々の理解協力が与つて力ある。折角の有用な施設も誤解や偏見、虚栄などから利用しなかつたら、所謂「宝の持ちぐされ」であるのみならず利用すべき人が利用しなかつた不幸の点も大きいのです。之に反し「自分達の学校」として皆で盛り立てれば学校は益々充実し発展し之を利用する者も益々多くなつて地域社会の享くる利益は甚大であるのです。

と熱心に語られる面持ちは塩田分校をよりよく育てようとする。努力と熱情のほどがうかがわれた。

「先生どうも有難う御座いました」

茶菓のもてなしを受けて帰路につく。

連絡懇談会

二月二十四日午後三時より村内のいつも注意していなければならない愛保護児童の問題等について、児童委員（民生委員兼任）と小中学校の先生総員による連絡懇談会を、小県福祉事務所の児童福祉司若間先生を招き中心にして開催した。

△註要保護児童とは㈠体の弱い児童で長期欠席児童、㈡特に不良と思われる児童、㈢極度に元気のよい児童、㈣精神薄弱な児童㈤肢体の不自由な児童㈥悪へキのある児童等で児童福祉法の趣旨からして面倒をみてやらなければならないと思われる児童をいうのである。

火災のとき

消防團に協力を

新町の火災も延焼被害が無かつた事は不幸中の幸でした。この火災について批判めいた面もあるが思いついた感じをお記してみた。

消防団に関係なく村民として現場に馳けつけるときなど自転車に乗つているときは自宅から距離等の関係からポンプから遅れて馳け急ぐ消防団員の方々を街頭にても乗せて行つて上げたら、その団員の方の身体の疲れも無く現場に到着充分に働いて頂ける様に思う。この様な火災の場合は道路も大変混雑するからその状況を充分判断する要のある事は勿論である。現場に於て時間的にも水量的にも偉力のあるのはガソリンポンプ（三輪車、自動車ポンプ等）であつて手押ポンプは時間的に使用せんとする時はポンプ係の方々は全く気の毒である。十分間以上も全力を尽して繰作していると疲れがみえ汗をかいて来ると御苦労である。この様な時村民として消防団に直接関係が有つても無くとも徒らに火災を傍観している様な事なくポンプ操作に邪魔にならぬ程度にお手伝いし協力すべきであると思う。これはむしろ村民として当然の義務であると思う。右の二つの事は勿論強要されるものでなく進んで協力すべき事だ。

固たる信念と決意で行動したことの少いことである。

いわば風の間に間に漂つた池面の浮草にも譬えられようか不退転の決意と信念に基いて人の意見に抵し自己の感情を抑え（理想と正義に徹し）行動を決したのは役人から教師に転じた時だけであるオ能く又オ恥かしい極みであるそれも「五十而知天命」と言つた訳でもなく仕方無く諦めた次第に至つては尚更のことである。弱つたのである。もつと強くなくては……心も体もば無謀と言——と熟々思う。

私は今教師である。だから民主々義を教え、自発性、自主性を説き、真の自由と平等に徹せむとする。

然しそれにも増して心と体の強さ、それから正義を強調している。自分の苦い経験から出た本当の気持である。然し仲々うまく行かない、矢張り力が弱い熱が足りないと思う。そうして毎日自分の足らなさ弱さにつく〳〵厭気がする。迷うのである。

五十にして迷つていたではいけない、四十にして迷わなかつた孔子様には及びもつかないが、せめて死ぬ迄にはもう少し迷わないようになりたいものだと思つている。

もつと強い高い目標を持ち続け、最大の努力を傾注していたら今頃は、もう少しは偉くなつていたろうにと後悔したり又悲うのである。然しもう晩い、いろ〳〵思わず先生をもう少し続けて迷わず成仏いたしたいと思つている。

南國の印象（一）

黒坂周平

「特急つばめ」

七名の県代表、それに役員其他を加えて二十数名の長野県一行が、東京駅を出発したのは一月二十二日の午前九時の事でした。こゝで私は初めて〝特急〟なるものに乗つて見ました。—お恥しいような話ですけれど、旅はよくする方だが、特急などいうものに乗つて見たのは本当に初めてなのです。以下特急に乗つたことある人は暫らく眼をつむつていて下さい。—

特急というたけあつて流石に早いもんですね。東京を九時に立つて、午後五時にはもう大阪に着いてしまいました正味八時間です。普通列車なら十四時間からかゝる所ですが、何しろあの東海道線を仮楽しんで居りました所、検札名もいみじき〝南風号〟というのでした。名は南風だが、車体は信越線と同じうす汚い風景を眺め乍ら、何十杯かのスピードで山をかけ下るのは、正に〝南風〟に乗つてゆくと思いました。〝南風号〟とはうまい名を考えたものです。

◎お米の二度とれる田

汽車が高知平野に入つた頃から、車窓の左右の田圃は一寸不思議な様子を呈します。その所々に赤い棒が咲き乱れる黄色の霞が銘なりになつている風景を眺め乍ら、何十杯のスピードで山をかけ下るのは、正に〝南風〟に乗つてゆくと思いました。〝南風号〟とはうまい名を考えたものです。

◎お米の二度とれる田

汽車が高知平野に入つた頃から、車窓の左右の田圃は一寸不思議な様子を呈します。その所々に赤い棒が咲き乱れる黄色の霞が銘なりになつている風景を眺め乍ら、何十杯かのスピードで山をかけ下るのは、正に〝南風〟に乗つてゆくと思いました。〝南風号〟とはうまい名を考えたものです。

◎〝南風〟に乗つて

守野で一泊し翌朝連絡船で四国高松へ渡りました。そこから土讃線というので四国山脈を横断して高知へ出たわけです。途中金毘羅様へ詣りし、大きに身体がまめでお金がたまつて、この世の運が、黒潮湧り、格天井に金具を打つた豪華な一室です。身体の埋むかと思うようなクッションにそりかえつて、大いにブルジョア気分（？）を味わつたことは申すまでもありません。

◎〝南風〟に乗つて

一の吊橋という三好橋、さては高さ二百尺根廻り七十尺という大杉などいろいろものが私共の目を楽しませてくれました。やがて、徳島と高知の県境の長いトンネルをぬけた我〝が南風号〟は遥か南にかすむ太平洋を目指して、一挙に高知平野にかけ下りました。既にこの頃から車窓の山々谷々には鬱蒼たる闇葉樹林が滴らんばかりの緑一杯に展開して居りました。

この程、日教組主催の全国教育研究大会というのが四国高知市で開かれまして、不肖小生も長野県代表の一員に加えられて出席して参りました。その道中その他の印象記をという編集子からのお求めがありますので少し記して見ることに致します。猶、この間に御要求が動務村の村報からもありまして、内容的には同一の原稿を掲載して載くわけですが、その点御諒承お願いします。

浜、名古屋、京都等の数ヶ駅しか停車せず、静岡だろうが高知だろうが、大垣だろうが、わき目もせずにすつとばして行くから愉快なものです。

この〝つばめ〟の最後尾に展望車というのがついていました。桃山式とでもいいますか、黒漆塗り、格天井に金具を打つた豪華な一室です。身体の埋むかと思うようなクッションにそりかえつて、大いにブルジョア気分（？）を味わつたことは申すまでもありません。

◎〝南風〟に乗つて

守野で一泊し翌朝連絡船で四国高松へ渡りました。そこから土讃線というので四国山脈を横断して高知へ出たわけです。途中金毘羅様へ詣りし、大きに身体がまめでお金がたまつて、この世の運が、黒潮湧り、格天井に金具を打つた豪華な一室です。身体の埋むかと思うようなクッションにそりかえつて、大いにブルジョア気分（？）を味わつたことは申すまでもありません。

一の吊橋という三好橋、さては高さ二百尺根廻り七十尺という大杉などいろいろものが私共の目を楽しませてくれました。やがて、徳島と高知の県境の長いトンネルをぬけた我〝が南風号〟は遥か南にかすむ太平洋を目指して、一挙に高知平野にかけ下りました。既にこの頃から車窓の山々谷々には鬱蒼たる闇葉樹林が滴らんばかりの緑一杯に展開して居りました

迷惑した人生

竹内善吾

戦争の影による子供の不良化傾向、農地改革をめぐる一連の人々の地主攻撃、今思い出しても当時の人々の思想や態度は決して良いものではない。それに自分の身の振り方迄に蜂と言う所。

県庁在職のまゝ応召したので一先づ復職したものゝ将来への見透し、子供の教育、経済の安定等から十数年の役人生活から清水の舞台を飛ぶの思で教育界に身を投じたのである。もつとも自分の内部抵抗も相当のものであり、その上一群の雛の中に入つた他群の一羽の感無きにあらずである。

適応性に乏しくなつた上変にその上個性の強い何かに凝り困つた五十歳の手の届きそうな教員でも生徒の方でも生徒の方でも生徒の方

昭和28年3月5日　毎月一回5日発行〔1部5円〕　西塩田公報　（昭和27年7月3日 第三種郵便物認可）　（三）第66号

伸びる酪農

一戸も多く飼いましょう

私は一乳牛飼育者として先日公報部員の方から是非酪農問題に就て一筆と依頼され、とても麗々しく公報に発表する柄ではないと再三固辞したけれど何んな事でもよいからとの熱に動かされて其の身の到らぬ事を知りつゝも愚筆を記した次第であります。

とかく言うは易く行うは難し、とは人生の常でありますが私も其の一員に未だ実行は致して居りませんが、これではいけない、こうして行かねばならいゝだろうと言う事丈尚身に着けつゝあると思いますので其の一端が之から始められる人達のどれ程かの参考になれば幸と思つて居る次第です。

有畜農業が生産に及ぼす影響は如何に大であるかは皆様の周知の事実であります。

× × ×

無家畜農家解消五ヶ年計画とかで本村に牛が導入され村内外に一大センセーションを捲き起したのは昨年の事、之の良否は別として農業経営上家畜の持つ経済的価値が大であるかは昨年の結果を見ても明かなる事実であります。

皆様既に御存知の事でありますが西塩田の酪農が本村畜産業の一環として表面的に現われたのは今を去る五年前、塩田酪農を主体とし農協組協力のもとに北海道産乳牛の大量導入でありましょう。

当時数頭の飼育頭数が一躍十数頭の導入に依り二十数頭となり本村畜産のホープとして擡頭するに到つたのでありますが、当初の事として酪農と倘何の様な型態で行わなければならないが、全然暗中の儘先輩の指導も外に飼育続けたのであります。

× × ×

やがて搾乳も出来農協組合協力の基に本村でも集乳所の設置を見、頭数も激増し、五十頭を数える現状に達して居りますが、此の間には幾多の難路があり、乳製品の統制撤廃に依る値下り、飼料の統制撤廃に依る値上りと逆になり

村を離れている人達

（西前山之部）
静岡県清水市江尻仲町　五七八　川口方
宮沢　袈裟次
上田市北上田駅前　大一石炭商会
坂口　光子
坂口　盛男
京都市左京区田中野町　六ノ一鐘紡自修寮内
坂口　忠男
群馬県群馬郡渋川町　株式会社吉野組製糸部
吉沢　栄子
東京都港区琴平町一八番地
滝沢　勝男
東京都渋谷区景丘町　一五勝又様方
滝沢　久文
北佐久郡北御牧村小学校
増沢　利吉
埼玉県北足立郡与野町　大宮赤十字病院内
黒坂　文子
下高井郡中野町一本木　青木正三様方
宮沢　栄二
奈良県奈良市奈良女子大学　寄宿寮五ノ四
宮沢　昌子
神戸市栗水区西栗水町　一、二八八
宮沢　和夫
宮城県柴田郡船岡町保安隊長　船岡部隊第十中隊　弾薬受講生
宮沢　信由
横浜市中区山下町　通産省横浜繊維製品検査所
宮沢　健
更級郡川中島中学校
宮沢　新
横須賀市鷹取町　一、一、三一
宮沢三千男
東京都世田谷区北沢町　四ノ三五〇　国際図書出版株式会社
宮沢　三八
上田市原町中越屋内
桑野　隆男
小県郡依田村中山
宮沢　文八
広島県安佐郡祇園町　南下安一七〇
宮沢　寛
長野市新諏訪町一八六
宮沢完三郎
京都市東町区　山科厨子奥若林町六八
吉沢　徳市
横浜市鶴見区東寺尾町
柳沢　徳義
東京都世田谷区深沢町　三ノ三五
和田　茂男
小県郡浦里村中学校
若林　孝雄

乳児の栞

乳児の栞

第二ヶ月
明るい光や赤いものを目で追い、笑ったりする様になります。授乳時間は正確に守り合間にほしがる時は湯ざましや番茶を与えます。授乳は三時間おきで人工栄養の場合は糖分、ヴイタミンなどを加えて濃さを加減します。牛乳は人肌くらいの温度が適当で、乳首の穴はポトリポトリ落ちるていどがよろしい。この月の終りから果汁を与えますが、最初は茶匙半分からはじめ、工合がよければ少しずつふやします。

第三ヶ月
音に耳を傾け、そろ〳〵手足の運動が活発になります。むやみに抱いたりあやしたりせず、たつぷり眠らせてください。大便のしつけはこの月から始め、時間と場所をきめて同じ人の手で気ながにくり返します。日光浴もこの月の終りから始めます。仰向けに抱いてはじめは足首五分翌月ですねまで十分。翌々日は膝上十分さらに股、お腹、胸、の順で、時間とあてる場所を少しずつのばし、なれれば毎日三十分以内天気のよい日に限ります。

○ジフテリヤの注意
扁桃腺がはれてその上に黄色の苔ができて痛みがはげしく犬のような咳をします。予防注射か、早いうちなら血清注射をすればひどくならずにすみますが、手おくれになると苔でのどがふさがり窒息する事があります。鼻腔ジフテリヤは乳児に多く、うみのような鼻が出るようなら注意しなくてはなりません。

授産所の設立

村では今度、増島製針所の下請工場である。武田次男氏の経営しておつた針の芯金通しと糸通し作業を引受けて授産所として発足した。保護施設としての認可も近日中にくることであろう。作業場も十人から新町の篠崎氏のミシン工場へ（移転する授産所とはまずしい人に産を与え（て収入を得さしめ生活を維持して行けるようにする保護施設である。認可になれば職員給其の他必要な経費は全部県と国から毎月補助されるものである。

壮年会と婦人会で食生活等の研究会

二月二十日午後八時十人区集会場に於て、壮年会、婦人会では。合同で研究会を開催した。

農村の食生活の改善方法
明るい部落の建設に対する心がまい如何
右二題について三十余名の男女会員によつて盛んな討論、研究発表が行われた。
十人分館

文藝

女神俳壇

別所中松屋旅館新築祝詠
三峯庵遊月選
竹下　源泉

○新荘の書院明ければ風薫る今日の日を祝うて匂う
福寿草
竹下　歌雪

○千鳥啼く磯や朝凪島の松新座敷色香豊に福寿草
福沢　志歩

○涼しさや谷間の瀬音松の琴
山荘に風情浅えけり
松の雪
竹下　一松

○松の根に尽きせぬ岩の清水かな
鶴舞うて亀寿ぐや松の春
竹内　仙境

○初孫を抱いて鯉幟祝う
独立の門出を祝う御世の春
竹下　周峯

○新しき離れ座敷や風薫る築山の朝日に映ゆる
松の雪

註○印は新座敷載額句に付き御泊の節は御笑覧下さい。
竹下　幸吉

異国機の吾上空を犯せりと軍備なき抗議ても不甲斐なさ国敗れ政事乱吾国に乞食に等しをしいさ売多き八年経て敗戦の現実尚続く過去を偲びて憤怒の起る国をすくい村を背負わん青年よ立よ励よ独立を期う

家庭心得帖

作り方

玉葱人参、馬鈴薯は皮をむき大きめにころ〳〵に切つて油いためにし、だし汁を入れて柔かくなるまでにます。肉は一口切りにし油いためして野菜の汁に加えてにておきます方底の部厚な鍋に小麦粉とバレー粉を入れて弱火でゆつくり十分位いつてさまし、前の肉や野菜の菜汁を加えてときのばし、火にかけてとろりとなつたら、塩、砂糖を加えて味をつけ、肉や野菜を加えて火にかけ、暖かい所を御飯にかけていただきます、中華鍋林料（五人前）竹輪二本（肉類ならばなおよい）玉葱三箇

はき方

地下足袋冬冷たく、少し温くなると悪臭が足につき、不愉快なものですが、新しいときから中にわらを切つて入れ、（地下足袋の大きさに応じて切る。）三月に一度位ずつとり代えますと、温く、地下足袋に油がつかないので悪臭も出ません。

暖かい鍋料理

カレー鍋材料（五人前）肉類七十匁　だし汁　玉葱　三箇
人参二本　馬鈴薯　二百匁
小麦粉一合　カレー粉　砂糖
塩、油、それぞれ大さじ二杯
人参、一本大根中三、内の一本葱二本、だし汁、砂糖大さじ十杯、醤油一合、五勺、酢大さじ四杯ほうれん草二把、油三勺、かたくり粉大さじ四五杯

作り方

竹輪は斜切りして醤油をまぶして一時間位おき、次にかたくり粉をまぶして油で揚げておきます、ほうれん草はざつと茹で、その他の野菜は適当に切つておきます。鍋に油を大さじ二杯入れ、人参、玉葱大根を入れていため、油がしみたらだし汁を加えて、野菜が柔かになるまで煮て、砂糖醤油、酢を加え、葱を入れます葱がしんなりしたところで揚げた肉とほうれん草を入れて煮ながら汁をすくつて頂きます。酢の味のきらいな人は抜いてもかまわないが、酢を入れた方が脂がよく消化されて体があたゝまります。

暗渠排水工事新町十人沖で

本地区新町沖十人西沖は上田市の西南方約十二粁の地点に位する。塩田平の一部にして標高は四百九十〜五百米内にて北方に約百分ノ一〜二百分の一の勾配で傾斜しており耕地は肥沃な土地であるが、湿田にて生産力を減じ労力肥料等の消費を不必要に高め農業経営費の負担を過重にしている現況なり。昭和十八年に土地改良事業として、暗渠排水工事を実施したのであるが、戦時中の資材不足の為久上流部は竹籠を使用し埋設したので、現在はそれが潰れて処々湧水が見られ又昔の湿田地帯と化したので、今回は土管にて完全暗渠を施設し、生産量を高めて肥料労力の節減を計り、耕耘の利用も又大となる本計画は下流部は完全暗渠にて施行してあるので既設のままとし、その上流部の不完個所を施行し、地形に応じて水門管を設け幹線は三寸土管、支線は二寸土管を骨骸式に施設するものである。

卓球大会行わる

三月十四日分館対抗で本年頭初を飾る卓球大会が小学校講堂で団体、個人によつてはな〴〵しく繰り展げられた。成績左の通り

団体①増島分館
②手塚分館
③新町分館

個人男子
①丸山　保秀
②松井　只美
③田中　周司

女子
①甲田　竹代
②中村つや子
③児玉今朝子

村のトピック

◎贈呈式
増島製針所の益々繁栄をはかるため、村では今度同工場の南側若干の土地を心配して贈呈をなし、十二日役場において社長、工場長を招待し贈呈式を挙行した。

◎資金獲得に俵編み
山田青年団では二月三日〜五日の三日間、夜なべで俵四十俵程編み資金を得る。

◎木炭講習会を開く
去る二月十三日西塩田村木炭組合では、講師に木炭改良普及員の松沢技手を依頼して、野倉にて午前は池田栄人氏がまについて実地講習をなし、午後は野倉分館で信濃かまに就いての講和を聴く、生産者三十名程集り熱心に聴く。

◎遊園地にオルガン
児童遊園地にオルガン設置と云う婦人会員の母性愛籠る決議案が提案され全部落民の協力を得て多額の資金を確保しこゝに購入の運びとなり小鳥の唄声と共に遊戯に演ずる園児達は今から小さな胸を躍らせて居る。
だより
（十人母）

◎図書購入をす
野倉青年団では文化部の計画した新刊図書購入を去る二月五日に行つたアンネの日記他十一冊購入する」。

◎敬老会
村のトツプを切る
二月十四日中禅寺本堂に於いて、西前山青年団婦人会の主催により敬老会が行われ少数の団員で沢山の演芸を出して、「おいさん、ばあさん方を楽しませようという全団員の意気志から張り切つて出演した。数々のプロの中には満場の人々を涙でうるわせ、ハンカチや手拭までびしよ濡れにする。悲劇又、お腹をかゝえて笑う喜劇、そして音楽のメロデーにのつて踊る舞踊婦人会からは若い衆が顔負けと云つた笛太鼓に、「シヤミセン賑やかな踊も飛び出し、五時間三十分に亘つての熱演振りに、老人は勿論全区民までが一日楽しかつた事でしよう。

戸籍のまご

二月分

◎出生の部
十人　斎藤真理子　輝雄
東前山　小出　敦子　清明
西前山　若林　幸生　海作
〃　増沢　和美　宗市
〃　宮沢　康次　一二三
〃　宮沢　孝一　広利
手塚　原田　章子　晴章
新町　宮沢　芳夫　秀雄
野倉　竹内　利郎　栄勝

◎死亡の部
手塚　斎藤　たみ　九〇才
西前山　宮沢　勝子　三六才
新町　保科　市三　七六才
〃　森山　ウメ　九一才
東前山　竹内　ため　五二才
手塚　小出信治郎　七一才

◎婚姻の部
（市村　元江　手塚から
児玉　重行　東塩田村へ
小宮山貞女　手塚から
上野　文雄　東京都へ
小林　春子　浦里村から
斎藤　英男　手塚へ
橋詰八千代　傍陽村から
宮沢　時正　西前山へ
児平　巽　長窪古町から
春原　と志　東前山へ
佐藤けさみ　北大井村から
日向袈裟重　手塚へ
西山恵智子　新町から
山極　安史　新町へ
新保トミエ　別所村から
重田　勝子　野倉へ
小泉敏夫　中塩田村から
黒坂やい子　東前山へ

講演会

二月二十日午後一時よりPTA婦人会主催公民館後援で篠之井町円福寺愛育園（孤児を収容して育てている児童施設の園長である。藤本幸邦師を招いて講演会を開催した。師の真情あふるゝ話経験から生まれた児童の善導に対する教示、時に師は眼頭さえあつくして語る不幸な子供達のこと県下最優秀の児童施設を経営している師であればこそと思われた。PTA会員、婦人会員三〇〇名は半日感銘を深くし今更ながら児童の日常愛育に対する覚悟を新にして帰路につく。

☆　☆　☆　☆

△誤字訂正
山田副総代、金沢を倉沢に誤字をお詫びします。

編集後記

一月は春先の様な天気が続き二月に入つてから軒先の乾くひまもなく雪が降り続く○村長さんには今月号は青年に寄せて、と書いていただいた、若さと熱と意気を持つて若芽の如く伸びよう。

○郷土史と云えば学校時代に学んだ事が頭に浮ぶ、郷土の語り草だけでも、今後の研究会の活動を乞う。

○昨日より今日と目の前に近寄りつゝある雪消えに目を見張り心をくばつて置きましよう。

○働くも健康第一で、すお互に気をつけ合つて、今年の様な流行性感冒に対抗して行きましよう。

○今月号より新部員で編集しました、赤面する様な編集ですが皆さんも原稿の編集に心置き下さい。

原稿募集

創作、短歌、その他何でも結構です。明るい村造りの為特に建設的な御投稿をおまちして居ります。各部落の公報部員又は直接役場の宮下さんへお寄せ下さい。

締切毎月十五日

昭和28年4月5日　毎月一回5日発行（1部5円）　西塩田公報　（昭和27年7月3日第三種郵便物認可）　第67号　（一）

西塩田公報

発行所　小県郡西塩田村役場
発行人　宮沢極
印刷所　株式会社塩田公論新報社
編集人　峰利喜見
印刷人　中沢正視

消防團に期待す

村長　宮沢峯喜

軍隊なき我国の現状に在っては、強固な組織を持った消防団の活動を俟って始めて治安の確保も望むことが出来る。また風水害に見舞われることが一種の運命とさえなっている我が国に於ては機敏にして活動力ある消防団の処置にゆだねる外はない。

更に亦今日の日本が、木造建築である限り火災を招く機会の多いことは云うまでもないが、此場合、機動性を持ち犠牲的精神を有する消防団の活動に期待する所が大である。こう考えてくると消防団に負荷された任務は、頗る重い。もし夫れ消防団が無かりせば一般社会の不安は愈々つのる許りでなく、国内の財貨は従らに消耗して国の経済は相当の痛手を負うものと云うべきである。

而して我が西塩田消防団を見るに小池、安藤正副団長を中心とする統制ある団員三百余名、自己の使命を意識すると同時に、用意は周到、行動は機敏、一度、事あれば何物をも顧みず災厄に対処するのである。

信濃の一角にそびえる独鈷山の北麓にも春がようやく訪れようとしている三月、もみにもんだ国会は遂に解散されて、花の四月に選挙が行われることになりました。独立後初めての意義ある選挙として重大なこの一票は選挙人名簿にあなたの名がのっていることによって効果があるのです。有権者であっても名簿に登録しなければ投票はできません。あなたの名前が名簿にのっているかどうか確めておいて下さい、選挙権を登録しておいて初めて選挙運動も活発にやれるし候補者にもなれるのです。三ヶ月の住所期間と満二十才以上になったら申請して下さい、選挙権行使の基礎は自分の名前を登録することにあるのです。こうして初めてあなたの正しい信念でえらんだ信頼のできる代表を国会に送ることができるのです。

【うれに想い選挙】

明るい政治を生む力
こういう氣持で投じたい

四月十九日の選挙は衆議院の投票だけで、全国区との選挙を一緒にやります、地方区は黒字印刷の投票用紙です、全国区は赤字印刷の投票用紙です。ですから候補者の名をまちがえて書かないように気づいて下さい、候補者の名前を書き違えたらそこにいる係の者に聞いて下さい、投票はそこなったらそこにいる係にその用紙をわたして引きかえなければ投票はできません。わからないことは遠慮なく係員に申出て下さい。

予め投票しておく制度がありますがだれでも、簡単にできる様に思われがちですがそうではありません、あなたが自分の郡外で事故か、仕事でやむを得ず、滞在している場合等にそれを証明する資格のある医師、町村長又は承認によって行われたらその選挙は無効でこの候補者は、その選挙区から衆議院は十八日まで参議院では二十三日までです。

開票立合人の届出は候補者から、本人の承諾を得てする資格を失う」というようなきめさえ出来たそうです。

しかし罰が重くなったからといって、きっと良くなるとは思えません、腦敗行為は選挙人自身に損になるんだというこが自覚されなければおそらくいゝ選挙にはならないでしょう。

勇気と熱意があってこそやがては明るい選挙ができるのです。

正しいあなたの信頼のできるあなたの代表はやがて公正明朗に行われてこそほんとうの選挙でしょう、応援も選挙運動ももっと気楽にでき、お金がたくさんなくとも、信頼の出来る人が楽に国政に参加することが出来るようにしたいものです。

よく引合にだされる英国の選挙も前には腦敗行為が盛んで「もし腦敗行為が候補者の入れ智恵又は承認によって行われたらその選挙は無効でこの候補者は、その選挙区から衆議院は十八日まで参議院では二十三日までです。

開票立合人の届出は候補者から、本人の承諾を得てする資格を失う」というようなきめさえ出来たそうです。

しかし罰が重くなったからといって、きっと良くなるとは思えません、腦敗行為は選挙人自身に損になるんだというこが自覚されなければおそらくいゝ選挙にはならないでしょう。

勇気と熱意があってこそやがては明るい選挙ができるのです。

正しいあなたの信頼のできるあなたの代表はやがて公正明朗に行われてこそほんとうの選挙でしょう、応援も選挙運動ももっと気楽にでき、

選擧への自覺

選挙管理委員長　樋口一郎

皆さんすでに御承知の通り四月十九日は衆院総選挙。同二十四日には参院選挙と二つの選挙が相次いで行われます。公明選挙運動、正しい選挙といえばすぐ連想されるのは選挙運動と遊反です。そこでお互にだれも思うことは頼の出来る人が楽に国政に参加することが出来るようにしたいものです。

よく引合にだされる英国の選挙も前には腦敗行為が盛んで「もし腦敗行為が候補者の入れ智恵又は承認によって行われたらその選挙は無効でこの候補者は、その選挙区から衆議院は十八日まで参議院では二十三日までです。

開票立合人の届出は候補者から、本人の承諾を得てする資格を失う」というようなきめさえ出来たそうです。

しかし罰が重くなったからといって、きっと良くなるとは思えません、腦敗行為は選挙人自身に損になるんだというこが自覚されなければおそらくいゝ選挙にはならないでしょう。

勇気と熱意があってこそやがては明るい選挙ができるのです。

正しいあなたの信頼のできるあなたの代表はやがて公正明朗に行われてこそほんとうの選挙でしょう、応援も選挙運動ももっと気楽にでき、

四月十九日（日）は衆議院議員
四月二十四日（金）参議院議員
公明選擧で一人のこらず投票しましょう

今度の選挙管理委員は

昭和二十七年十一月十五日より向う三ヶ年間の任期で本村の選挙管理委員さんが改選されましたので左記に掲げます。

委員長	樋口一郎	
委員	竹内悦郎	
〃	小林慶一郎	
補充員	宮沢勝平	
〃	山極通敏	
〃	曾根正視	

學校便り

（中学校）

三月二三日　修卒業証書授与式
三月二五―二六日　高嶺学校入学合格者発表
四月一日　新入生二一名を迎えて入学式始業式
四月上旬　生徒会総会
四月中旬　学級PTA総会
四月下旬　家庭訪問
先生の異動、退職先
春原教諭　青木中学校へ転任
工藤教諭　退職（信越放送アナウンサーとして新職のため）

喜びにいさむ
今年の入學兒童

喜びに胸をふくらませ、今年入学される児童は終戦直後に生れた子供達です。

胸に名前を付け黄、赤、の組別のリボン其の子供達はほんとうに楽しそうです。

無心に遊ぶ子供にも色々と、「再軍備問題」おもちゃ店には子供心を引く物が並び始めて来た。

以下今年の児童、父兄氏名

十人

佐藤幸義	丑太郎	
片桐昭夫	鎌次	
武田和夫	正子	
斎藤富美子	彰	
斎藤久美子	亥十郎	
安藤厚子	勝雄	
小林ふき子	亮	
佐藤志ず子	富雄	
小林一枝	鎮一	
新町	雄作	
林正雄	直之助	
山崎育雄	正一	
和方良成	長成	
前島秀夫	寿夫	
福田健生	喜次	
小林邦昭	等	
丸山正司	光子	
安藤守雄	哲	
山極英四男	義人	
山極正司	正行	
前島玲子	雄之助	
小林千枝子	富治	
小山ふじ子	佐平	
小福田すま子	良平	
小林とき江	丈助	
小林三枝子	正木	
東前山		
黒坂博夫	隼人	
木下敬三	一男	
竹内哲夫	博	
小林善吾	清吾	
竹内見	実	
竹内和好	勇	
春原恵子	昌子	
小宮山恵子	郡	
竹内八千代	留治	
小松和代	武義	
竹内道子	清市	
小松カタ子	義公	
竹内圭子	十七二	
安藤幸	武次	
竹内たか子	武治	
大沢やす子	三平	
竹内明子	貢	
吉田英子	信夫	

佐藤幸義	丑太郎	
片桐昭夫	鎌次	
武田和夫	正子	
斎藤富美子	亥十郎	
斎藤かき子	勝雄	
樋口章子	亮	
斎藤郁子	寅雄	
中沢美穂	和作	
小池雅子	保男	
今枝良子	信市	
山極朋子	英雄	
大口千恵子	静男	
滝沢健子	武登	
中沢規子	多七	
曲尾美重子	忠人	
滝沢美代子	徳美	
斎藤富美枝	志津馬	
沼尾順子	義雄	
山田		
竹内正然	清	
竹内久	史郎	
東川俊雄	喜茂	
竹下正美	英雄	
斎藤秀一	益人	
竹内みちよ	実治	
宮下恵子	栄法	
竹下信子	亥地人	
野倉		
坂口忠幸	栄吉	
青木満雄	章	
滝沢守	正枝	
永井賢一	楊	
吉池貞治	美	
宮越幸治	長治	
池田恵美子	徳吉	
平林晴江	喜造	
池田重子	申治郎	
池田トメヨ	栄勲	
吉池三枝子	彌太郎	
以上男子	九十二名	
女子	四十一名	
	五十一名	

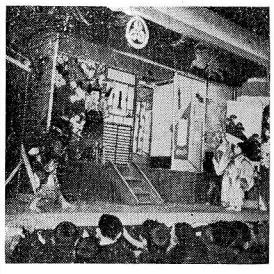
手塚		
市村俊雄	順	
滝沢章一	吉清	
石川功	直巳	
市村徹	正喜	
樋口袈裟明	忠恭	
池田隆夫	五郎	
斎藤かき子	美穂	
樋口章子	英章	
斎藤郁子	寅雄	
中沢美穂	和作	
小池雅子	保男	
今枝良子	英雄	
山極朋子	静男	
大口千恵子	武登	
滝沢健子	多七	
中沢規子	忠人	
曲尾美重子	徳美	
滝沢美代子	志津馬	
斎藤富美枝	義雄	
沼尾順子		
山田		
竹内正然	清	
竹内久	史郎	
東川俊雄	喜茂	
竹下正美	英雄	
斎藤秀一	益人	
竹内みちよ	実治	
宮下恵子	栄法	
竹下信子	亥地人	
野倉		
坂口忠幸	栄吉	
青木満雄	章	
滝沢守	正枝	
永井賢一	楊	
吉池貞治	美	
宮越幸治	長治	
池田恵美子	徳吉	
平林晴江	喜造	
池田重子	申治郎	
池田トメヨ	栄勲	
吉池三枝子	彌太郎	
以上男子	九十二名	
女子	四十一名	
	五十一名	

小出重子	栄重	
西前山		
宮沢周平	英一	
滝沢英明	武友	
小山和明	正人	
松井洋子	清吉	
吉沢けい子	幹雄	
保科節子	源之丞	
前島文子	午之助	
前島寿子	友巳	

公民館總會
岸野村少女歌舞伎を招いて

三月二十一日、小学校講堂で公民館総会が開かれた館長の挨拶。次いで宮下主事の事業経過報告、新年度事業計画報告がなされて、午後慰安演芸会が公開された。





写真はその一場面

西塩田村農業協同組合新役員

監事	東前山	
〃	西前山	
〃	手塚	
〃	新町	
〃	山田	
〃	野倉	
理事	東前山	勝豊
〃	西前山	庚元登
〃	手塚	庚
〃	新町	恭
〃	山田	久
〃	野倉	吾
十人	東前山	黒坂
	西前山	吉池
	手塚	下
	新町	小林
	〃	池
	〃	小池
	〃	保科
	〃	松
	〃	小宮山
	〃	貞夫
	〃	中沢
	〃	正
	〃	小林
	〃	一枝
	〃	小林
	〃	善雄
	〃	小林
	〃	育雄
	〃	小林
	〃	邦昭
	〃	小林
	〃	千枝子
	〃	小林
	〃	三枝子
	〃	小林
	〃	正雄
	〃	小林
	〃	直之助
	〃	小林
	〃	正一
	〃	小林
	〃	良成
	〃	小林
	〃	長成
	〃	小林
	〃	寿夫
	〃	小林
	〃	喜次
	〃	小林
	〃	等
	〃	小林
	〃	光子
	〃	小林
	〃	哲
	〃	小林
	〃	義人
	〃	小林
	〃	正行
	〃	小林
	〃	雄之助
	〃	小林
	〃	富治
	〃	小林
	〃	佐平
	〃	小林
	〃	良平
	〃	小林
	〃	丈助
	〃	小林
	〃	正木

少年犯罪防止に御協力下さい

長い冷い冬から解放されて大地に生を享ける者ことごとく幸福の季節が来ました此の喜びに歌って暮は一番犯罪の多い季節でもあります。

うつとうしい灰色の空気におさえられたいうつの人々が気持の反動として現われて来る人間の行為の結果が犯罪を生む原因とでも云うのでしょうか。公民館報の一頁を拝借して犯罪季に対処し少年犯罪の防止に御協力を煩したいと思います。最近県下の各地に発生を見る犯罪事実につき申述べて御参考に供します。

少年犯罪とはいわゆる二十才に満たない男女に依つて犯された罪を指すものですが戦後急激に増加し年々上昇の一途を辿りつゝある状況でありまして昨年中に於いて発生した少年犯罪は昭和十二年の最も少なかつた時の約八倍といわれております。尚注目すべきは学生犯罪が四十五%と云う数字を示す事でありそれに其の罪質は、

イ強盗犯である事

ロ集団化して来た事

であります国警県本部防犯統計課の調査に依ると

一、昭和二十三年度二、〇八六人（内学生二八%）

二、〃二十四年度二、一二二人（内学生三〇%）

三、〃二十五年度二、〇六八人（内学生三六%）

四、〃二十六年度二、四一二人（内学生四五%）

と増加している事実は実に寒心の至りであります。之等の少年に依つて犯された犯罪の中特に兇悪犯罪の実例を申上げますと

一、昭和二十四年一月上田市警管内に於いて発生した煙草屋一家惨殺事件（十七才の少年）

二、昭和二十五年五月軽井沢町警管内に於いて発生した両親惨殺事件（十九才少年）

三、昭和二十七年五月伊那地区警管内に於いて発生した酌婦絞殺事件（二十三才青年）

四、昭和二十七年八月上田地区警管内に於いて発生した高校生刺殺事件（十九才少年）

五、昭和二十七年八月北佐地区警察管内に於いて発生したキャンプ村強盗事件（某高校生）

以上五件を拾い上げて見ましたがいづれも十七才乃至二十才未満の少年又は学生によつて犯されその動機は常識で考えられない程、単純であります。尊い人命を殺傷して身は鉄窓に輝ける月をながめながら将来を悲観して居るのであります。頽廃平和に明け暮れ新かる血なまぐさい犯罪とは縁の遠かつた。当村はやゝもすれば少年犯罪等は悶心が薄く他山の石として目を通したに過ぎなかつたのではないでしょうか。

殺人、強盗、脅喝暴行、放火強姦等のいわゆる兇悪犯罪が屋夜の別無く私達の周辺に純情である可き少年達に依つて犯されているこの冷厳の事実について成人である私達は今静かに目をおとして反省して見る必要があるのではないでしょうか。

無謀の極りであつた敗戦が生んだ落し児であると片づける事は許されるでしょうか焼土と化した祖国日本の明日の進路を背負う少年達の多くが犯罪者であつたとしたら祖国の運命こそ余りにも心細い限りであります。

お互に少年の父であり母であり兄である私達は之に心して少年を犯罪から救う事に細心の注意と遺憾無きを期したいものですそれには、

少年は常にどんな読書をしているだろうか、りべらる夫婦生活実話読物等のいかがわしい読物に沈溺しておらないだろうか。

少年はひそかにどんな物を持つておるだろうか、ポケットの中に無用の刃物等を忍ばせておつたらいけません。少年はどんな映画に興味を持つて見るだろうか。うちの子供はどんな友達と交際しているだろうか。等に保護者は常に注意して少年を慈しみ若し間違つた道にそれた事を知つたら之を咬く包んで少年を善導し保護し保護司又は警察の少年相談係へ御連絡下さい。私は当地へ御厄介になつて一ヶ年ですが、過去十二年間の警察生活を顧みて当村は大へん犯罪の少い村です。非常に嬉しい傾向であります。今後も斯くある上に一層犯罪の撲滅を期すべき皆々様の御協力を御願い申上げる次第であります。

（駐在所　小林）



館報雑観

大野信巳

私共はどんなに正しくて又強い意志をもつて、いきているとしても、自分一人では、いきていかれない。家庭生活を考えてみても近所隣りとの関係があつて、或程度それに譲和しなければ、変てこなものになつてしまう。村にしてもそうであり国家と云う立場になるとなおさらそうで世界の動きによつてお互の国々は影響をうけるものである。スターリンの死を大きく見つめ、アデ舶の大統領就任や米国議会に送つた教書にしても、何の関係もないようであるが、精神的な色々の影響は勿論、外政交渉等の面においては科学の測り知れない微妙な動きがあるでしよう。

これは地球上の六十以上もある国家と云うものは、民族の独立だ、自だ、赤だと云つても皆相関関係の上に立つているからで、唯我独尊の立場ではいきていかれない現状であることを知らされる。こんな事を考えてくると、私共は新聞やラジオや書籍等によつて、県内外は勿論世界の心理的動きやそれから生れてくる状勢を一刻も速く、且正確に知りたいものである。それらを知ることによつて、世界観人生観を確立し先づ生活設計を樹てなければおくれた人になり、おくれた生活をしなければならない。

新聞ラジオ等によつて大きな問題や世界状勢の一端はつかむことが出来るが、自分の村の色々な事を正確に知らせてくれるものに公民館報又は時報等の広報紙がある。商業新聞と違う点は左記の通りであるが配られて、茶簞笥の上に二日位置かれていて見えなくなつたと思つたら落し紙になつたことと云うことでは、情けないことである。家中夕食後のひとゝきを費してこれを読み、話し合の資料にして載きたい。第一これは出た税金で運営されている館報であり第二に編集者は無報酬で社会公共（地域）のためになれない仕事に奉仕している。

編集者の所へ寄つて多分あるだろう各町村の広報紙を比較検討すると案外面白い掘り出し物があることでしよう。館報をよく読むことも私共の生活を豊にするものであり、教育全般の向上に努力することである。社会教育の基盤は公民館であると云われているが、その公民館の動きの大きなものに館報によるものと社会学級の運営とがある。こんな事を考えてくると今更ながら館報の意義についてその深さにおどろくと云うわけです。

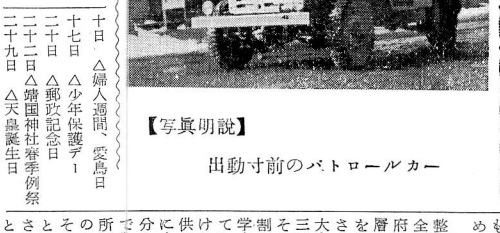
二八・三・一二

（上小教育事務所指導主事）

第三に営業新聞と違つて営利を目的としないで住民に村の事情を正確に報道し社会教育の推進を考えている

第四に特定の人物又はある宗派及び特定の政党の支持とか排撃等を絶体にさけている。これら編集上の制約をうけながら編集するので人知れない苦労をして作り上げる館報等に敬意をはらい且熟読し、村の実態を知り自己の生きている社会に変革を覚へ、人生観を立てるよう努力するもとにしたいものである。

私は郡下各町村の広報紙を時々見せて貰うので比較する事が出来るのであるが、各町村とも、編集上取扱運営等に特徴を出しているその村の動き等がわかつている自分の仕事上に大変役立つて有難い。役場へ用事があつて行かれた時



【写真説明】

出動寸前のパトロールカー

移動する警察

――パトロールカーについて――

西塩田村の皆様写真にあるジープは、昨年十一月本県の国家警察にできた施設で、日産無線自動車（パトロールカー）であります。

馬力はトラックと同じエンジンで、超スピードの性能をもつておりますと共に超短波無線電話が備え付けてありますので、いつどこの地点にがいても、自由に通話が出来る大変便利な事であります。

この自動車は小県郡下を毎日巡回警邏をして防犯活動に犯罪検挙に効果を収めつつあります。

パトロールカーは移動する警察移動する駐在所であります。いつどこでも手を挙げれば停車しますから怪しい者が立廻つたとか、空巣ねらいに物を取られたとか、押し売りが来て困るとか、拾い物、落し物、其の他の願いごと等警察の仕事に関することでありましたら遠慮なくお話をしていただきたいこの優秀なるパトロールカーを大いに利用し活用していただき能率的な警察効果を収めるよう。

皆様方の御協力と御理解をお願い致します。

（小県地区警察署）

寄附御礼

一金参百円

在住

滝沢久人殿

紙上をもつて厚く御礼致します。

高知という所

高知といえば四国の南端、たかの知れた所と思つていた私達は、高知駅頭に立つて先づその近代的な都市の風貌に眼をみはりました。新装成つた白堊二階建の高知駅から市の中央に向つて、幅三十間もあろうかと思われる大通りが遥かに南に続いています。中央には市内電車が走り、何十台とも知れぬバス、タクシーが目もあやに飛び交う中に、一際目立つているのは「歓迎一全国教育研究大会」という大文字鮮やかな歓迎の高塔でありました。

こゝに全国から五千名の教職員が降り立ち、夫々係員の出迎えを受けて宿に向つたのでした。

聞けば、高知市は有名な山内一豊の開いた城下町で、その人口凡そ二十万六百の首都として栄えた所だと言います。人口凡そ二十万たるやうから、長野市と松本市を合せた位もあるので、この位活気を呈しているのも無理はないと思われました。

會議の模様

大会は二十五日から四日間高知市の公会堂や各学校を全部開放して行われました。

総会は高知城のすぐ麓にある高知市公会堂です。三千人の収容力をもつといわれる大講堂もぎつしり人で埋り、なお溢れているラウドスピーカーに耳を傾けているといつた状態でした。第一日は開会の辞について文部大臣や高知県知事の挨拶祝辞が形の如くにあり矢内原東大総長の講演があり まして、午後市内各所に分散して分科会の研究会に移つたわけです。

私は第六分科会というのに出席したのですが、これは、「就学前後の子供の教育をどうすればよいか」ということを研究協議する部門でして、各県から一名づつの出席者が夫々の県の研究資料などを持ちよつて発表や討議を行つたのであります。

正式の出席者は各県一名づつですから、全部で数十名のものですが、この外に傍聴者が大変なもので、毎日四五百名から千名近い日もありました。殊に第二日の第六分科会というのには、傍聴者が多くて、予定の会場には収容しきれず、急遽会場を変更して、総会々場の公会堂をそのまゝ分科会場に充てた程です。これをもつて見ても、この外県の子供の教育というものが如何に全国的な関心を浴びているかゞ察せられました。

会議の細いことは、到底書き尽せませんし、又大凡は当時の新聞や雑誌が盛に報導をしたことでありますので、こゝでは省略致します。小生は第二日目に、指名発表ということをさせられましたが、これも朝日新聞などゞ、静岡県あたりの報告などゞ共に、全国版に相当の紙面をさいて取扱つたようでありますからこゝでは申上げません。会議中むやみにバツパとフラツシュをたいて人の顔を写真にとつて歩く者がいて失礼な奴と思つて居りました所、毎日新聞からの長い女性を恋するようになりました。

遂にある日、和尚は賑やかな番磨屋橋のたもとの小間物屋で、お馬のための花かんざしを買つたのです。

所がそれが人に知れ、町中の大評判となり、和尚はとゝ他国に遂われる身となつてしまつたのであります。

それ以来この番磨屋橋なる名前は、唄にもよまれ、天下に有名となりました。

土佐高知の民謡として名高いヨサコイ節は次のような文句から始まつて居ります。

土佐の高知のはりまや橋で
坊さんかんざし買いよつた
ヨサコイヨサコイ

南国らしい情緒のこもつた唄であります。

赤い花咲く椿の樹のかげからふとこんな唄のきこえてくるような気がいまだに致してなりません。

これで南国の印象記を終ることに致します。

（終）

南國の印象

全國教育研究大會出席記

平周坂黒

（二）

1就学前一ケ年の教育を義務制とすること。

2、将来は三年制の幼年学校（仮称）なるものを、義務教育の制度に入れること。

3、幼児教育を確立し、家庭教育の在り方を体系ずけること。

4、将来文部省関係の幼稚園と、厚生省関係の保育園一託児所を統合し、全国各町村にもれなく設置する運動をすゝめること。等であります。

これらの事項について夫々整理し報告書に致しまして、全国教育者の総意として、政府其他に伝え、又各府県で一層の研究と実践を進めることを期したわけであります。皆さん御存知の通り、大人で平均一三五〇瓦即ち約三百七十匁程あります。所がそのうちの一二〇〇瓦（約九割）というものは小学校へ入学する前即ち六才までに出来てしまうのです。この一事だけを以つても、就学前の子供の教育というものがどんなに大切なものかということが分ります。〝三つ児の魂百まで〟という諺は、実はこんな所にもその重要な根拠があるのです。

この大切な時期の子供の教育というものが、実は全く放任されていてまず知育偏重をよく守りましよう。

村のみなさん

○これからの麦の手入れを意味制と収量がふえます。土入れと中耕は十分行い、また薬剤の撒布も忘れず丈夫な麦を作りましよう。

○水稲の播種期が近づきました。種もみの消毒は早めに行温折衷苗代で、丈夫な苗を作るよう今から準備しましよう。

○立派な候補者を選ぶには。ラジオや演説会を聞いたり、新聞や選挙公報をよくみて、判断する事が大切です。

○これからふえる交通事故にそなえてまず知育偏重をよく守りましよう。

四月のこよみ

一日　△緑の週間、愛林デー
七日　△世界保険デー
十日　△婦人週間、愛鳥日
十七日　△少年保護デー
二十日　△郵政記念日
二十一日　△靖国神社春季例祭
二十九日　△天皇誕生日

引揚げた皆様

長い間御苦労様でした

西塩田ＰＥＣ

引揚げが再開された。終戦来七年余日、遠く異国の地でつかつき故郷の空を見ながら帰る日を待ちわびていた人々がその夢が実現し心をはづませながら帰つて来た。この引揚げの人々に暖い手をと、西塩田Ｐ・Ｅ・Ｃでは全会員の慰問文をまとめ二十日発送した。その内容は、長野県引揚げの皆様永い間御苦労様でした。に始まり長野県の現状、私達は皆様のお帰りを心からお喜び致します。一日も早く帰り住みよい県、住みよい日本建設に、私達会員は世界平和、永遠の平和を期待し、父、なつかしき昔を思い出す歌、信濃の国、等の歌を書き新聞を同封して送つた。

春陽に感ず

山田Ｋ Ｔ

珍らしい三月の大雪に又後もどりを始めたらしい。山を白一色に埋めつくしたがばかり、指折れば僅か六ケ月思い返せば昨年九月選挙したやはり春である。陽の暖かさに忽ち地肌を表わして緑路に咲き初めて居た福寿草も黄金色の花を雪の中に出した。いつも並年感じる事ながら、冷たい凍土の中から強力な意志によつて居ると云うものゝその努力は偉大なものであろう。私の家の裏路は毎年この福寿草によつて春を知らされるのである。無心な福寿草を暖かな軒先から見て居ると心の中にほのぼのとした未来への希望が湧てくるのであるが、世情は米ソの対立をさて置いても国内の政争によつていつ平安な春がくるやら、三月なかばの大雪にも似た、無謀な衆議院解散によつて春は又後もどりを始めたらしい。

思い返せば昨年九月選挙したばかり、指折れば僅か六ケ月第四次吉田内閣も短命であつた。と書けばいかにも前単であるが、さにあらずその内幕は泥仕合そのまゝで眼も向けられぬがその実情では無かろうか、民主政治を要望する現議会及び国民を全く馬鹿にしたものといえる。四月十九日に衆議院議員選挙であるが我々はもう今迄に起きた事柄はあまり問いつめずにおこうが例をあげて見てもわかる通り世評はあまり芳ばしく無く、政争の場と化す様な議員は此の際ふんどりよしてもらうべきでは無かろうか、民主政治の常道とすれば、与党と野党とお互いに自分の主張する政策によつて事を争うべきであり、今回の様に自党の内争を解散によつて処理するが如きは真に御苦労さん程度と云えるのでは無いだろうか。前回の選挙では私の意に反した政党が政権を取つたが、今の日本の実情は早く安定した政権政党が生まれて百年の大計を実施してもらいたいのが我々の望では無かろうか。それには絶好の機会であろう、我々の意志を素直に投票の上に表わすのが、我々の望みを樹立するに最善の道であろうそう考えてくると金によつて清き一票を売るが如きは、最もにくむべき事であると考えられる。今昨年の選挙を振り返ると、長野県に於ける選挙違反の数は実に全国第一位と云う実に名誉？ある称号をもらつたのであるが、この事実をどうしたら良いのだろうか、幸い西塩田は違反者を出さなかつたが、全然出さないのが目標であり、今年こそ良心に恥じぬ選挙と為すべきであろう三月十四、十五日の阿日長野市南部中学に於て長野県青年大会が開かれたが此の席上にあつてもやはり、この公明選挙が問題になり今年に特に強力に推進すると決議されたが婦人、壮年老人一人々々が自覚して事に当るべきであると思う。とかくこの問題は世人に軽くあしらわれ勝ちであるが例をあげて見てもわかる通り世評はあまり芳ばしく無く、政争の場と化す様な議員は此の際ふんどりよしてもらうべきでは無かろうか、民主政治の常道とすれば、与党と野党とお互いに自分の主張する政策によつて事を争うべきであり、今回の様に自党の内争を解散によつて処理するが如きは真に御苦労さん程度と云えるのでは無いだろうか。前回の選挙では私の意に反した政党が政権を取つたが、今の日本の実情は早く安定した政権政党が生まれて百年の大計を実施してもらいたいのが我々の望では無かろうか。それには絶好の機会であろう、我々の意志を素直に投票の上に表わすのが、我々の望みを樹立するに最善の道であろうそう考えてくると金によつて清き一票を売るが如きは、最もにくむべき事であると考えられる。今昨年の選挙を振り返ると、長野県に於ける選挙違反の数は実に全国第一位と云う実に名誉？ある称号をもらつたのであるが、この事実をどうしたら良いのだろうか、幸い西塩田は違反者を出さなかつたが、全然出さないのが目標であり、今年こそ良心に恥じぬ選挙と為すべきであろう三月十四、十五日の阿日長野市南部中学に於て長野県青年大会が開かれたが此の席上にあつてもやはり、この公明選挙が問題になり今年に特に強力に推進すると決議されたが婦人、壮年老人一人々々が自覚して事に当るべきであると思う。とかくこの問題は世人に軽くあしらわれ勝ちであるが例をあげて見てもわかる通り世評はあまり芳ばしく無く、政争の場と化す様な議員は此の際ふんどりよしてもらうべきでは無かろうか、民主政治の常道とすれば、与党と野党とお互いに自分の主張する政策によつて事を争うべきであり、今回の様に自党の内争を解散によつて処理するが如きは真に御苦労さん程度と云えるのでは無いだろうか。前回の選挙では私の意に反した政党が政権を取つたが、今の日本の実情は早く安定した政権政党が生まれて百年の大計を実施してもらいたいのが我々の望では無かろうか。それには絶好の機会であろう、我々の意志を素直に投票の上に表わすのが、我々の望みを樹立するに最善の道であろうそう考えてくると金によつて清き一票を売るが如きは、最もにくむべき事であると考えられる。今昨年の選挙を振り返ると、長野県に於ける選挙違反の数は実に全国第一位と云う実に名誉？ある称号をもらつたのであるが、この事実をどうしたら良いのだろうか、幸い西塩田は違反者を出さなかつたが、全然出さないのが目標であり、今年こそ良心に恥じぬ選挙と為すべきであろう

新らしい肥料

1　尿素肥料

○どんな性質があるか

○肥料成分は尿素態の窒素で四六％含まれて居り、戦後出た硝安より四割位多く、硫安の二倍以上できめの早さは硫安よりおそく燐酸分や加里分は全くない。

○反応は中性で、施した後土に酸が残らない。

○針の様な結晶で色は白く、ニオイがない、なめるとさわやかな味がして、水には良くとける。

○湿気に対しては硝安より良いが非常にすい易い、特に温度が高いとしけやすくなる。

○包装は大体四〆五〇〇匁入れが主で硫安十〆と同じ位の成分がある。

2　良い点は

○どんな作物にも使えて早ぎきの肥料である、早ぎきと云つても硝安や硫安よりも少しおそい、夏なら三、四日で全部アンモニアに変る。

○土を酸性にしない。

○成分が濃いので同じだけの窒素をやるのに少くてすむ。

3　使いにくい点

○施してすぐは水に流され易いから大雨などあると成分がにげ易い。

○水を張つた水田に使うと損をする、だから水田に使う場合は水を入れる四日位前に施しておく必要がある。

○余り一度に沢山なものが作物の根にさわると根をいためるし、アンモニアに変れば害がない。

○配合はまぜてすぐ使うなら良いが、まぜておくと湿気をすつてよくない。

4　特別な使いみち

○作物の葉に、水えとかして噴霧機で撒布して葉から吸収されますので色々なものに利用されるようになりました。

○牛のような複胃をもつ家畜に少しづゝ与えて蛋白質の代用を或程度する事が出来ます

塩田分校へ六十万圓

國庫補助金交附さる

文部省でには県下産業教育振興の急務から、全国高等学校に対して、交附して来たが、これに関連して補助金を定時制高校に対しても同様全国八十数校に交附した、本県に於ても二校がこの対象になり、塩田分校」もこの設備補助金に対して申請して来た所、昨冬許可の通知がありその後学校当局は鋭意、備品購入して来たがこの頃漸く完結した。

購入した備品の主なものは

○三菱式ハンドトラクター二台　○顕微鏡二台　○自記温度計　○解剖顕微鏡　○電気恒温器　○噴霧器　○製繩機

○戸棚

◎家庭科へ

○ミシン　○天火六　○石油コンロ六台　○時計。編物機十台　○改善食器戸棚、等総計三六点である。

今迄に於ても塩田分校は県下の定時制分校では最優秀の設備であると認められて居たが今回の六十万の補助金による購入で殆んど完備した設備になつた事は地域勤労学徒の大きな福音となることであろう。

今月の農事メモ

育苗の綿羊飼

（男苗）予防に特効があります。

○本田の春耕は耕土六寸を目標に少しづつ深く耕す様に努力致しましょう、多収穫田は苗田で耕土六寸位が一番良いとされて居ります。

○稲でも麦でも地力を維持する為には堆肥反当二〇〇貫を必要とすると云われて居りますが、地力を良くする為には必ず反当二〇〇貫以上の堆厩肥が必要と成りますので堆肥の増産に努めましょう。

○麦の中耕は良く成育状況を見て気が付いて、播寿草を見るとは真に御苦労さん程度と云えるのでは無いだろうか。前回の選挙では私の意に反した政党が政権を取つたが、今の日本の実情は早く安定した政権政党が生まれて百年の大計を実施してもらいたいのが我々の望では無かろうか。それには絶好の機会であろう、我々の意志を素直に投票の上に表わすのが、我々の望みを樹立するに最善の道であろうそう考えてくると金によつて清き一票を売るが如きは、最もにくむべき事であると考えられる。今昨年の選挙を振り返ると、長野県に於ける選挙違反の数は実に全国第一位と云う実に名誉？ある称号をもらつたのであるが、この事実をどうしたら良いのだろうか、幸い西塩田は違反者を出さなかつたが、全然出さないのが目標であり、今年こそ良心に恥じぬ選挙と為すべきであろう三月十四、十五日の阿日長野市南部中学に於て長野県青年大会が開かれたが此の席上にあつてもやはり、この公明選挙が問題になり今年に特に強力に推進すると決議されたが婦人、壮年老人一人々々が自覚して事に当るべきであると思う。とかくこの問題は世人に軽くあしらわれ勝ちであるが例をあげて見てもわかる通り世評はあまり芳ばしく無く、政争の場と化す様な議員は此の際ふんどりよしてもらうべきでは無かろうか、民主政治の常道とすれば、与党と野党とお互いに自分の主張する政策によつて事を争うべきであり、今回の様に自党の内争を解散によつて処理するが如きは真に御苦労さん程度と云えるのでは無いだろうか。前回の選挙では私の意に反した政党が政権を取つたが、今の日本の実情は早く安定した政権政党が生まれて百年の大計を実施してもらいたいのが我々の望では無かろうか。それには絶好の機会であろう、我々の意志を素直に投票の上に表わすのが、我々の望みを樹立するに最善の道であろうそう考えてくると金によつて清き一票を売るが如きは、最もにくむべき事であると考えられる。今昨年の選挙を振り返ると、長野県に於ける選挙違反の数は実に全国第一位と云う実に名誉？ある称号をもらつたのであるが、この事実をどうしたら良いのだろうか、幸い西塩田は違反者を出さなかつたが、全然出さないのが目標であり、今年こそ良心に恥じぬ選挙と為すべきであろう

○苗半作と云われて居ります

○稲でも麦でも地力を維持する為には堆肥反当二〇〇貫を必要とすると云われて居りますが、地力を良くする為には必ず反当二〇〇貫以上の堆厩肥が必要と成りますので堆肥の増産に努めましょう。

○麦の中耕は良く成育状況を見て気が付いて、播寿草を見るとは真に御苦労さん程度と云えるのでは無いだろうか。前回の選挙では私の意に反した政党が政権を取つたが、今の日本の実情は早く安定した政権政党が生まれて百年の大計を実施してもらいたいのが我々の望では無かろうか。それには絶好の機会であろう、我々の意志を素直に投票の上に表わすのが、我々の望みを樹立するに最善の道であろうそう考えてくると金によつて清き一票を売るが如きは、最もにくむべき事であると考えられる。今昨年の選挙を振り返ると、長野県に於ける選挙違反の数は実に全国第一位と云う実に名誉？ある称号をもらつたのであるが、この事実をどうしたら良いのだろうか、幸い西塩田は違反者を出さなかつたが、全然出さないのが目標であり、今年こそ良心に恥じぬ選挙と為すべきであろう

四月の緬羊飼育

四月に我国の緬羊飼育地又は本村のいたるところで可愛い仔緬羊の啼き声が聞かれ無心な仔緬羊が羊舎内をところ狭しと駈けまわり、跳ねまわつていて、緬羊飼育農家にとつては、まことに心躍しい月である。

さて、四月の緬羊飼育の主要課題は分娩をするのであるので、分娩を中心に記述することにする。

1、分娩の準備

昨秋の種付日を見て、分娩予定日（緬羊の在胎日数は平均一五〇日である）を想定し、いつ分娩してもよい様に分娩の準備を、あらかじめ用意しておかなければならない。

分娩の準備としては色々あるが、まず羊舎内は特に清潔にして、敷藁などもも新しくとりかえ、かつ量も多くしてお必要とする。緬羊を多数飼育している場合はいつでもすぐに仕切つて産室ができる様に分娩柵を準備しておくこと、分娩の際に必要なヨードチンキ脱脂綿、その他夜間の分娩にそなえて、点燈のない羊舎には点燈の設備をするか、或いは懐中電燈、その他の照明の手配をしておくことが必要である。

一方分娩する緬羊は、分娩の一ケ月位い前から、舎外の運動も日光浴程度にとどめ、にげしい追い運動などはさしひかえるようにする。

分娩予定日の十日ほど前になれば、外陰部附近の汚れた羊毛及び乳器の周囲の羊毛を一割位が適当であります。

○菜種の追肥は早春と開花期の二回施すのが良いのです。

○果樹類の発芽前後消毒の時期です。発芽前消毒だけは必ずやりましょう。この時期から病気や虫の基が沢山あるのです。

（養蜂に関する不明な事や調査して欲しい事がありましたら県庁蚕業課へ御相談下さい）

○各種蔬菜の播種です。良い系統の分つた種子を適期に播く様に致しましょう。

○苗床の土入の効果は御存知の通りですが畳に色々な条件によつて異りますが大体左の様な事が大切です。

○馬鈴薯には堆肥を施す事が絶対必要です。

○馬鈴薯の播種期です、馬鈴薯には堆肥を施す事が絶対必要です。

○菜種の追肥は早春と開花期の二回施すのが良いのです。

○果樹類の発芽前後消毒の時期です。発芽前消毒だけは必ずやりましょう。この時期から病気や虫の基が沢山あるのです。

（養蜂に関する不明な事や調査して欲しい事がありましたら県庁蚕業課へ御相談下さい）

○各種蔬菜の播種です。良い

十餘年ぶりの對面

末ツ子の顔もうろおぼえ

中共からの帰国がはじまつた。留守家族の人たちはきようの日を千秋の思いで待ちあぐんでいたことであろう。日本の敗戦、異常な時期に、八年という明け暮れはどんなにか長く、苦しかつたことであろう。この苦しみを忘れ、いまわが子の帰りを一家をあげて喜んでいる人たちが私たちの村に二家族もあるのは誠によろこばしいことである。第二船高砂丸で帰つてこられる曲尾さんの留守宅をまもつておられるお母さんはこの一家のよろこびを次のように語つた。

出征以来十余年の長い間何の便りもなくどこへどうなつたのやらと毎日明け暮れひそかに我が子の身上を案じつつ引揚の度にそれでも何とかして帰国出来やしないかと待ちこがれていましたが、つい便りもなくこの頃では消息も判らなく居ました所、前触れもなく突然帰国を知らされ夢の様です十余年ぶりに会えるので、ほんとにうれしさで感激しています。

これでほつとします。二十五日朝長男が舞鶴までむかいに行きました末ツ子など顔もうろおぼえの様でたゞ感慨無量です帰国後は当分養生させ休ませてやりたいと皆で語つています。

トピック

◎区民卓球大会　西前山

三月七日、区民卓球大会が午前九時より公会堂で行われました。場内は、野球ならぬ卓球で、ホームランの続出とあつて大賑わい、しかし本人は〝大マジメ〟かくして午後五時盛会裡に幕を閉じた。

成績は左の通り

組合対抗一位惣門、二位馬場、三位中原、四位宮原、

★個人試合児玉和衛男子女子吉沢常世

◎増産めざして酸土検定

東前山青年団は三月二十五日農業協同組合協力の下に衰弱した土地に科学のメスルをもつて野鼠駆除を行つた今夜はネズ公定めし夢見が悪いだろう。

◎野倉分館敬老会三月十六日総会かねて青年団、婦人会の出しものは午前中で終え、昼休みに分館総会を開催し、午後にうつゝて玄人芸人の老人むき浪曲、万才、手品、人形芝居等に時の過ぐるも忘れて見物に興じた。

を入れた有機質肥料と共に石灰による土地改良をす

◎ネズ公御用心

三月二十四日西塩田村一せいにフラトー★

小雪降る春日はいつか暮れ祖父さん祖母さん至極満悦我が家へと散じていつた。

◎造林感謝祭（手塚区財産管理会）

手塚区財産管理会では、去る三月二十五日造林感謝祭を行つた。

明治四十一年手塚区竜王地籍に殖林事業を起し、造林事業に貢献した故人と関係功労者を顕賞しました。

公民館もこの美林からの所産の一つ。記念品まで頂戴した区民の顔は桜色の頬をことさらにあからめて明るい表情だつた。

◎新団員宣誓

三月二十日夜、西前山青年会館で新団員数名が分団々則を宣誓して入団、今後の活躍が期待される。

◎道路拡張

手塚区精米所裏側の道路拡張工事を行い、緩勾配とし路巾二間の新道路が生れた。

◎春夜熱球とぶ

三月二十日、新町青年団卓球大会を行う。五日間に渉る練習も終え、最後に成績をとる成績次の通り

男子　優勝　横山　隆之
　　二位　中沢　仲人
女子　優勝　山下　文子
　　二位　田村寿美子

◎碁、将棋大会

三月二十六日、西前山分館主催の碁、将棋大会が開かれ我と思わん〝愛好家〟二十数名がつめかけ熱戦譜を展開した。入賞は五等まで戦績

碁の部
一位　宮沢裟八郎
将棋の部
一位　宮沢福亀

一尚入賞者には賞品が贈られた

春先に多い子供皮膚の病

春先は子供の皮膚病が多い時期です。

これは体の新陳代謝が変る時期で、一番多いのは小児湿疹と小児ストプルスと云う一寸むづかしい病名ですが、これを分り易く云えば、小児ジン麻疹様苔せんと云つてジン麻疹に似た症状です。

先づ小児湿疹についてみると急性と慢性がありますが、この病気は頭と顔に出来る場合が多く、頭又は顔に黄色いかさぶたが出来てそれが拡がつて赤いボツ〳〵が出来、大変かゆいので手でかくとジメ〳〵汁が出て湿ります。

湿つてかゆいのがこの病気の特長です。その汁が方々にくつゝくと拡がり、その汁の中に化膿菌が入れば飛火のように拡がるわけです。

次に小児ストロフルスは普通生れて間もない赤坊から幼児に多く、これは主として足と手にできます。

最初に赤い、ボツ〳〵が出来て大変かゆく、かけば多少汁が出ますが、大して出ません湿疹の患部は一帯にべつとりと赤味をおびますが、ストロフルスは赤いボツ〳〵で区別がつきます。

湿疹もストロフルスも菌が原因でなく、結局過敏性体質で湿疹は皮膚の一番上の層これを表皮といゝますが、これが敏感な体質、で小児ストロフルスは下のの層の皮膚が敏感な体質でどうしてこのような過敏性体質になるかその原因は、滲出性体質、胃腸障害、肝臓の内臓障害で、一般に食べ物の関係が特に多く、乳児ではこの病気にかゝるのは母乳児に一番少く混合栄養児がその次、人工栄養児が一番多く離乳期の頃になるとずつと少くなります。

昔からこういう皮膚病に対してどんな俗説や迷信があつたかと云いますと、湿疹のことをクサとか吹出物などと云つてこれを止めると病気が内攻すると云つていました、が手当を適当にすれば内攻することなく治りますが、不適当な手当をすれば内攻し、バイ菌がついて腎臓炎になつたりします。

次にお母さんの心得について申しますと家庭では予防が第一で、先づ食事が大切です。

たとえば赤ちやんが人工栄養の場合注意して成るべく母乳を与えるようにするか。それも出来なければ早く離乳すべきでしよう。

運悪く湿疹になつた場合の手当は、子供が患部をかゝぬように手袋をはめさせたりしますが、家庭では治療はむづかしいので医師の指示を受けた方がよいと思います。

入浴は初期の中汁が出ている時期は避けた方がよく、慢性になつておれば入浴もある程度よいでしよう。

新陳代謝の激しい乳児の皮膚は何時も清潔に保ち皮膚病を防止しましよう。

家庭心得帖

○庖丁のサビのとり方

庖丁のさびたとき、砥石では手数もかゝり、へこんだ部分がきれいにとれませんが、大根の切口にみがき粉をつけてみがきますと、わけなく錆がとれます。

○おできに効く牛蒡の葉

よく子供におできの出来ているのをみかけますが、おできの上に牛蒡の葉を当てゝしばつておきますと、うみをよく吸い出して忽ちよくなります、

○歯刷子を永持ちさせる法

新しく買つた歯刷子を使う前に熱い塩湯につけ、その湯がさめるまでそのまゝおいてそれから充分に乾かしてから使うようにしますと、そのまゝで使うよりも二倍も永持ちがします。

○砂糖の上手な使い方

砂糖を塩や醤油と一緒に用いて煮物の味をつける場合には、かならず砂糖を先に入れすつかり煮溶けて材料に甘味がしみた頃をみはからつてから、塩味をつけてください。塩味は砂糖よりも材料にしみこむ速度が早いので、塩気が先にしみこんでからですと、砂糖の効き目が悪く、従つてよけいに使うことになり、大へん不済経です。

コツプずし

○材料

すし飯、海苔一枚、ゴマ、でんぷ少々、煎り玉子（玉子一個分）ハム十匁

○作り方

コツプは小型なもの又は小さい茶碗を用います。すし飯を二等分に分けて一方にはやいてもんだ海苔をまぜこみ、一方には香ばしく炒つたゴマをまぜます。コツプの底にでんぷを入れ、海苔入りの御飯を入れて押しつけて抜き出します。ゴマ入りのご飯の方は煎り玉子を底に入れて押しつけて抜き出します。

同様にしてハムの細かく叩いたものは、ゴマの入つたすし飯を使います。この時、ハムと御飯の間にとき芥子を少々加えます。以上紅いでんぷに煎り玉子、ハムと三色三味のコツプずしをもり合せます

○海苔巻きの上手な切り方

海苔巻きは仲々きれいにきれないものですが、庖丁に紙を張つて切ると、良くきれます。紙はハトロン紙か、丈夫な日本紙が良いでしよう。刃の先から二糎位上に、縦九糎横二糎、位の大きさに、水又はかんぴよう等の煮汁で、はりつけてきると良い



消防より

四月と云えば火災又火災と云えば四月を思い出すように一番多い月であります、年中の火災件数一〇としますと三月より五月迄にその四以上もあるのであります。その損害額を申しますと年間約五億五千万円として三ヶ月間に三億二千万円と云う損害の統計が出て居るのであります。皆様どうぞ十分に気を付けて戴きますようお願いします。

尚四月五日から四月十一日迄の一週間大火撲滅火災予防運動の週間でありまして本村消防団にても、

毎日午前六時午後八時の二回警鐘打鳴しますのでお知せ申上ます。

税務

四月の納税のお知せ

	一台ニ付
自転車税	二〇〇円
荷車税	二〇〇円
リヤカー税	二〇〇円
荷積牛馬車税	四〇〇円
営業用	八〇〇円

文藝



女神俳壇

春季雑詠

竹下　源泉

ほろ酔いの口三味線や
春の月

鍬振う土におぼゆる
余寒かな

竹下　歌雪

島の碑に残る哀話や
啼く千鳥

青みたつぷり含む義味さよ
草の餅

福沢　志歩

糸遊の中縫つて〳〵
小鳥かな

田の土手に休む一家や
雲雀凪

竹下　仙境

通り雨大きくゆれる
けしの花

雨去つて雲間に浮ぶ
おぼろ月

竹下　一松

風かほる沖に白帆や
田子の浦

恋猫の飯も忘れて
二月五日

異国機の
吾が上空を犯せりと

軍備なき
抗議さても

不甲斐なさ

国敗れ
政事乱れし
吾が国に
乞食に等し

おし売多き
八年経て
敗戦の現実尚続く

過去を偲びて
憤怒の起る

国をすくい
村を背負わん

青年よ
立てよ励めよ
独立を期う

竹下　幸吉

乳児の栞

乳児の栞（第四ヶ月）

体重は生れた時の約二倍になり表情が出て来て、腹ばいにさせると頭や肩を持ちあげる力がついてきます。

泣き出してもすぐ抱いたりあやしたりせず、原因をたしかめて、適当な処置をしましよう。赤ちやんが泣くときはお腹がすいた時、おむつがぬれたとき、ねむいとき、窟屈なとき、どこか痛いときなどで、それ〴〵泣き声がちがいますから、よく観察して下さい。

◎はしかの注意

はじめは普通の風邪のようですが、三十九度ていどの高熱を出し、口中に粟粒大の斑点が出来ます。一二日で一度熱がさがり、翌日あたりからまた高熱にかえつて、全身にバラ色の発疹が出ます。

一週間もつゞいて熱がさがると発疹の色もひき、皮が粉になつて落ちます。熱が高くても冷さないこと、この病気だけで悪化することは稀ですが、衰弱するため肺炎、結核など併発しやすくこの点充分注意します。

みなさんにお願い

昨年より道路の登記を致して居りまして印鑑持参又は權利書持参と云うやうに御通知申上まして御手数をおかけ致しましたが登記も終りに近づきました後の整理に仲々こみ入つたのもありまして又御通知申上まして書類を提出願うこともありますがその節はすぐ御返事願いますよう御協力願います。何分にも書類が出なかつたため大変事務に支障をきたすことがありますので重ねて御願い致します。

戸籍のまど　三月分

出生の部

東前山　竹内　豊子　英樹
〃　大宮　直子　利明
〃　竹内　彌生　重一郎
西前山　宮沢　礼子　清春
〃　桜井　敏文　彌一
手塚　倉沢　良三　三四重
〃　斎藤　和子　美穂
山田　竹内　孝行　為吉
〃　東川　巖周
野倉　吉池　均　邦平

死亡の部

野倉　滝沢　正江　六九才
手塚　市村　るい　五一才

婚姻の部

（竹下悠紀子　矢島亮夫）山田から　禰津村へ
（竹内ますえ　沢崎茂夫）東前山から　南条村へ
（田中わかえ　池内暢治）依田村から　手塚へ
（曲尾芳江　林和夫）手塚から　中塩田へ
（竹下宮子　市川延治）山田から　依田村へ

小供によい躾けを

放送をきいて下さい

毎週火曜日の午前9時30分から20分間『**小供の躾けについて**』と題して信濃放送SBCから東前山の黒坂周平先生が六回放送されますので

お父さんお母さん方はぜひ聞いて下さい。

（公報部）



編集後記

野にはカゲロウが燃え立ち山には、ウグイスの声が岩間を走るせせらぎに木魂してより一層清水を感じる。

山では、ジシヤの花に始まり里では、梅から子供のシビビイ〳〵と吹くアマナの若芽から春はかけ足でやつて来た。

○……公民館総会並に演芸会終つて人々が立去つて行く後に残る物は？アメ、菓子の紙切、リンゴの皮や種などである。

○……そればかりではない、私達が読書して来た机が、ギシ〳〵ガシヤンと音をたて無惨な姿を人前にさらして行く

○……社会教育が不充分だ、公民館は何をしているかとお叱りを受けるかも知れない。

○……これが敗戦後八年目の日本の現実なのか、子供と云わず大人と云わず、村社会全体の問題ではなかろうか。

○吉田内閣も、光秀の三日天下の様に、わずか半年たらずで解散した。

○ではこの次の内閣は何党だろう？衆参両議員の顔ぶれは？

○解散の早さを前にして、選挙戦も、春花から花へ蝶、蜂のとび廻る様に、東から西からマイクロホン、ととつくみながら熱戦がくりひろげられ始めた。

昔は油紙
今はビニール
サンモント
農業用ビニール
代理店
宮島呉服店
松尾町　TEL 1755

昭和28年5月5日　毎月一回5日発行（1部5円）　西塩田公報　（昭和27年7月3日 第三種郵便物認可）　第68号　（一）

西塩田公報

発行所　小県郡西塩田村公民館
発行人　宮山　峰利
編集人　沢渕　喜見
印刷所　株式会社　中沢印刷

二十八年度の本村豫算額は 一〇、九八六、二七五圓と決る！

◎歳入予算額内訳

村民税　二、七二三、〇〇〇
固定資産税　二、七四二、八八〇
電気ガス税　三五〇、〇〇〇
其の他雑税　四四一、二〇〇
平衡交付金　一、八〇〇、〇〇〇
不動産収入　一〇、三〇〇
国庫支出金　一、四三二、四五〇
県支出金　六〇九、六五八
其の他雑入　九五、五六四
繰越金　二〇〇、〇〇〇
合計　一〇、九八六、二七五〇〇

◎歳出予算額内訳

議会費　一六三、七〇〇
役場費　二九九八、〇〇〇
警察消防費　三七〇、五八〇
土木費　七二六、四七五
教育費　二、八五四、三九五
社会労働施設費　八五二、三七五
保健衛生費　五七五、五〇〇
産業経済費　一、三五三、四二〇
財産費　一四七、六五〇
統計諮査費　一四五、八〇〇
選舉費　七五、八〇〇
公債費　五〇、〇〇〇
諸支出費　五九三、五〇〇
予備費　八〇、〇〇〇
合計　一〇、九八六、二七五〇〇

公民館予算額内訳

総額五一〇、六六〇円（昨年三九〇、〇〇〇円）

一、需用費　八七〇、〇〇〇
二、諸費　八七、八〇〇
三、文化部費　一六〇、八〇〇
四、産業部費　三一、八〇〇
五、厚生部費　二九、〇〇〇
六、体育部費　二七、九〇〇
七、公報部費　八六、三六〇〇

以上は本村における昭和二十八年度予算の大綱である。これを前年度予算と比較しつゝ通覧するに、土木費は近時交通運搬の増加に依り三九五千余円増額を以つて橋梁の改修、道路の改善をなし交通上の管理にあてる。

教育の最つとも重要なることを認識して五九万七千余円の増額を計上し、ミシン、テープレコード等を購入教育用施設備品等を完備せんとしている。公民館においても、図書室の拡充利用、青少年婦人の定期講座、合所改善等に重点をおいているまた本年より村誌編纂にも着手せんとしている。社会労働施設費においても授産所を保護施設として認可を得運営せんとしている国県における予算と同じくこの項における特別なる増額は社会福祉と民生安定に対して一段と力を注がんとしている傾向である。

産業統制費特に農業生産の向上を計る為めに本年度実に三百万町歩の交換分合を計画し四〇万円を計上している。

保健衛生費三四万四千円余円の増加をみて五割給付の実施と衛生思想の普及をはからんとつとめている。

着任に際して

中学校長　松澤喜久猪



——特に生徒の一人〳〵を研究して前述の教育理想達成に精進して参りたい覚悟であります。村当局の皆様をはじめ村民各位の旧に倍する御協力と御指導をお願いいたします。

最後に現在の学校教育を理解して戴くために子供達の学習状態を出来るだけ観ていただき度いと思います。近代的な放送施設やテープレコーダー等を用意して頂きまして気持よく学んで居ります。生徒会の活動ぶりや子供協同組合の運営等々を是非〳〵こゝらん願いたいと思います。

以上私の教育についての考へ方と育様方へのお願いを申し述べまして着任の御挨拶といたします。

地方教育委員会が発足しました二十七年度末の人事移動によりまして不肖私が西塩田村に転任を命ぜられ中学校長として奉職させて戴くことになりました。

本村小・中学校は村民各位先輩各位が多年に亘り苦心努力され歴史的に発展されていると強く感じられます。この由緒ある教育環境を受けつゝ更に発展させ世界の進運に遅くれない理想的な学校として経営して行きたいと思います。

教育の歴史を考えて見ますと純粋な愛——教育愛があれば完全な人間育成ができると思われた時代が相当に長く続いたのですが、今や文化の発達により之に適当した心遣や設備により又地域社会の強力な組織の協力に依つて教育することが必要な時代となっていると思われます。

私もこれから教育的見地から村の現実を十分に勉強し

衆議院議員選挙 本村投票結果

松平　忠久　六三八票
勝俣　稔　三七一票
羽田武嗣郎　三二八票
井出一太郎　二四六票
大塚　辰紀　一三七票
小山　亮　一三三票
梁川　勉　五三票
合計　一九六〇票

自分で考へ行動する力

婦人会長　芳坂はつじ

春風は梅の梢を亘り緑なす若草は野辺に萠え始むる時、本村婦人会の役員の改選が行なわれました所はからずも私会長に推選されまして再三再四固く御辞退申上げたのですが、お聞き入れ無く皆様の強いお勧めに依り、止むなくお受け致しました次第で御ざいますが婦人の使命重き今日元より浅学非才の私にて到底皆様の御期待にそう事は出来ませんけれど、賢明なる皆様方の御指導と御支援の程を切に御願して止ません。

今年の婦人週間のばしましよう。自分で考へ、行動する力のスローガンにもありましたに依つて、明るいよい生活を一歩一歩築き上げ、其の一面力を致すべく心掛けたいもので御ざいます。

○婦人會役員

会長　芳坂はつじ
副会長　竹内　きた
同　斉藤まきの
文化部長　和田たけじ
厚生部長　池田とき子
蔬菜部長　黒坂むつみ
体育部長
支部長及副部長
○斉藤なはる
佐藤のいじ
○福沢　たい
山極てるよ
○黒坂千恵子
守　ふみ
○宮沢あい子
十　人
新　町
○福沢　たい
山極てるよ
東前山
○黒坂千恵子
守　ふみ
○宮沢あい子
十　人
東前山
手　塚
山　田
野　倉
（○印は支部長）

二十八年の本村 P・T・A役員決る

会長　柳沢　信
副会長　荻原　一男
〃　滝沢　百合
幹事　中村　光次
〃　山極要一郎
〃　柳沢　信
郡連代議員　松沢喜久猪
会計監事　黒坂邦一郎
〃　武田　なみ
常任委員
十　人
佐藤甚太郎
小林　礼
〃　前島雄之助
新　町
田島みよし
○石谷　つね
樋口みさ子
○竹内ますみ
東川よりい
○池田ふゆ子
小林なみ子
（○印は支部長）

〃　東前山
〃　西前山
〃　手　塚
〃　山　田
〃　野　倉
小学校
中学校

中学校卒業生の動向

（四月二十日現在）

	男	女
就職	七	八
自宅	九	三
染谷丘高校	〇	一
蚕業高校	一三	九
松尾高校	六	一
蚕業高校	二	一〇
千曲高校	一	〇
丸子高校	九	五
蚕業、経理	一	三
計	四七	五〇

田村　武
大沢　重己
竹内かつの
宮沢　勝平
吉沢　まき
市村儀市郎
樋口知恵子
竹下　友治
竹内ともい
平山　忠直
荒井くめの
武田　保雄
舘林　良隆

農村生活史の調査

——大學教授等一行の來村——

黒坂　勝

日本学術会議の一部門として、農村の生活史を調査するため、東京教育大学教授有賀喜左衛門先生を団長として、慶応義塾大学教授小池基之、東京大学助教授福武直同助教授大内力、同大学助手塚本哲人同大学史料編纂所員永原慶二、同金井圓、慶大副手常盤政治、神戸大学助手長倉保、国立輿論調査所調査課長甲田和衛、上田第一中学校教諭箱山貴太郎、以上十一名の先生方が去る三月三十日に来村され、四月五日迄七日間東地について調査研究された。主として明治以降の村民の生活実態を、政治経済文化思想等のあらゆる面から歴史的に綜合調査して村の姿を描出し、今後の農村の在り方に示唆を与えようとするのが目的であるらしい。

本村が調査の対象に選ばれたのは比較的古い歴史を持つ村であること、もう一つは本調査をするに当つて村民協力を得られる可能性が見られたからに外ならない。

一行は東前山の春原さかきさんの家に共同宿泊して先ず書類について村の歴史を調査し、それに基いて村の古老や様子の解る人々に話を聞いて調査を進められた。

朝起きるから夜十二時近くまで、其の間に休むのは食事の時だけで、書類とノートと対談で終始されたのがこの七日間であつた。

この調査の結果は何れ後日学界に発表される訳で発表迄には相当の日数を要することであろう。

○

一行来村の機会に講演会を開いて学界の権威者に村民一般が接し得られる様にとの要望も多かつたので話先生方の忙しいのにもかゝわらず無理に依頼して講演会を開くことにした。講師と講演の題目は左の通りであつた。

四月三日の晩

ものゝ考え方について　慶大教授　小池基之先生

日本の社会と道徳　東大助教授福武　直先生

四月五日の晩

古いこと新らしいこと　大内兵衛先生

大内先生は人も知る大内兵衛氏を父に持たれる方で、父君と同様に経済学の講義をされておられるのであるが日本資本主義経済の過去より現在への過程を本村の動きと結びつけて興味深く説明され、歴史は繰り返すと実例を上げて説かれ、日本資本主義の弾力の弱さを指摘し戦争の危機が日本経済の悪循環の中に内蔵されていること、古いことの中から新らしいものを積み上げて新らしいものを作つて行くことが社会の進化であると結ばれた。

「御来村の記念に何か御感想を一」といえば即座に、

有賀先生は

○前山の高みに立ちて眺めやれば塩田の野辺をせましと思えり

○生くることのすべあらなくばこの里拓きし人思ひ見べしと書いてくれた。

小池先生は流石に慶応義塾大学の教授らしく

○天は人の上に人をつくらず人の下に人を造らずと福沢諭吉翁のあの有名な言葉を書いてくれた。

福武先生は

○真理興村と書いて静かに微笑まれ

○みすゞ刈る信濃の山もすそ霞む春村人今日の村は麦畑をうつ

○高き心を見出にして若人の心もまためて記念にとて「何りをお互に親密にうち解合つてより良い児童に育つて行き東社会に送り出して行きましやうかせて、古いこの中に新らしい芽生えがあり、古いことばかりでなく新らしいことも必ずしも価値のないものではなく新らしいことも必ずしもよいものとも言い得ない。古いことの中からいゝものを積み上げて新らしいものを作つて行くことが社会の進化であると結ばれた。

「御来村の記念に何か御感想を一」といえば即座に、

有賀先生は

○前山の高みに立ちて眺めやれば塩田の野辺をせましと思えり

○生くることのすべあらなくばこの里拓きし人思ひ見べしと書いてくれた。

小池先生は流石に慶応義塾大学の教授らしく

○天は人の上に人をつくらず人の下に人を造らず

と福沢諭吉翁のあの有名な言葉を書いてくれた。

福武先生は

○真理興村

○みすゞ刈る信濃の山もすそ霞む春村人今日の村は麦畑をうつ

○高き心を見出にして若人の心もまためて記念にとて「何りをお互に親密にうち解合つてよ

消防信号

種別	打鐘信号	サイレン信号
火災信号	かつこ内は休止時間	
火災信号（消防屯所から八〇米以内）	○—○—○—○—○（二秒）……三秒	
近火信号	○—○—○—○—○（二秒）……三秒	
出場信号（署所団出場区域内）	○—○—○（五秒）…（六秒	
応援信号（署所団特命応援出場のとき）	○—○—○—○：五秒	
報知信号（出場区域以外の火災）を認知したとき	○—○—○—○—○	
鎮火信号	○—○—○	
山林火災信号		
出場信号（署所団出場区域内	○—○—○—○—○—○—○—○—○—○（十	
応援信号（署所団特命応援出場のとき）	○—○—○—○—○—○—○—○—○—○	
秒……（二秒）……十秒		
火災警報信号		
火災警報発令信号	○—○—○—○—○　三十秒…（六秒）…	
三十秒		
火災警報解除信号	○○—○　十秒…（三秒）……一分	
演習召集信号	○○—○—○　十五秒…（六秒）…十五秒	

学級PTA役員

一年　東組
会長　竹内　博
副会長　小福田みね子
二年　東組
会長　小林　夏男
副会長　金沢　小浪
〃　西組
会長　小池　豊
副会長　小宮山とし子
三年　東組
会長　宮沢　泰昌
副会長　児玉しもえ
〃　西組
会長　金井　好衛
副会長　市村美喜子
四年　東組
会長　吉田　信夫
副会長　小池　育
〃　西組
会長　佐藤　清己
副会長　会津　秀子
五年　東組
会長　小池　定義
副会長　小松　照子
〃　西組
会長　竹下　元
副会長　吉沢　まき
六年　東組
会長　小松　重
副会長　市村はつよ
〃　西組
会長　黒坂邦一郎
副会長　武田　清江
〃　西組
会長　小山　久士
副会長　横山　実

昭和28年 5月5日　毎月一回5日発行〔1部5円〕　西塩田公報　（昭和27年7月3日 第三種郵便物認可）　第68号　（二）

現在の青年男女をどう見るか

座談会

新町婦人会と青年会との合同の座談会が四月十五日、夜八時より総員七十名によって行われた。

各人の顔々が一日の激しい労働もいとまない大きな期待を胸中に漲らせ、革新的な青年団運動への感想に始まり、最後に終戦後大きくクローズアップされ具体化されつゝある朝薬化の問題迄終始熱意ある弁で時には笑顔を見せ、社会の先覚者たる若き青年男女老いたとは言え堂々と経験の上に立ち絶えず建設的試練のあふるる問題とを提示し、有意義な座談会を盛会裏に三時間余に渡り談笑しつゝ名残深げに散会に付いた。

以下座談会の主なるもの

◎青年男女をどう見るか

青　何か今の私達に疑問を抱く点はないでしょうか？

婦　今の若い人達は進歩的で良いと思います。

青　青年団では和裁、洋裁、お花等は修養面に取入れていないが個人で修って居ると思います。

婦　和裁は姑さんに着物ぬってくれと言はれたけれど何時まで立っても、本ばかり見ていて出来上らない、と云うような話を耳にする。

青　今の若い人達は遊ぶと云うような感じはないでしょうか？

婦　交際がひろいからそういう機会が多いと思います。

婦　とかく親を置きざりがちであるから今の時代と共に親子一所に進んで行くように若い人達と私達と智識の交換をして行ったら家中の明るくなると思います。

◎男女の問題について

青　色々の会合で出歩く時が多く色目で見られかちだと思います。

婦　昔の娘さんは家にかしこまって箱入れ娘で入れば良い所にお嫁さんにゆけるたったか今では交際して知識をひろめなければ置きざりにされた様だ（ばく笑）

青　事実をいうかつまみないで井戸端会議の議題にしないでほしい。

◎貞操問題について

（こゝに来ると皆寸時黙ってしまった。

婦　貞操面は昔より交際が多くなったせいか良いと思ひます。だが反面打算的な人達がいると思います。

婦　戦後色雑誌と云う様な本が出て来たがそういう本をなくしましょう。又子供心にもまねして見たい様なポスターがはってある。

青　そう物を見ても入って行かない様な親の熱意ある教育が必要だと思う。又親達が我が子にかきつくと過大な誤信を持つ事は禁物である。

◎姑について

青　姑さんの方が一段上にいるではないでしょうか。

婦　時代がちがうから良く話合って行ってもらいたい。又返事は「ハイ」と明朗に答えた方が両方ツノが出ないでしょう。

◎結婚について

青　勤めの人の所にお嫁に行くと帰るまで心配しなければならない。農家にお嫁に行けば一所に田圃に出て働ける。

青　農家は田圃に出て帰って又針仕事すると云う様で休む時がない。都会では今日は日曜、電休だから映画に行く散歩に出ると云うようで農家をはなれからではないでしょうか。

婦　農村にも電休日と云うような日を作って休んだら良いと思います。

◎簡素化について

婦　身分相応で好いではないでしょうか。

青　微底させて、実現させる事が必要。

婦　身得をはり又お金があるからが第一問ではない出しあって、その上に立って楽しい家庭を作ってゆくのが理想的であるとも思います。

青　今迄の様な虚飾虚礼を去って、質実剛健の気風を養う事が必要であると思います。

婦　農村の青年男女の方々に対して一言。

青　農村の青年男女の方々は都会の青年男女に比べて物質的には恵まれていないかも知れませんが、精神的には都会の青年男女に比べて遥かに恵まれていると思います。

婦　どうぞ農村の青年男女の方々は都会の青年男女に負けない様な元気で明朗な家庭を作って下さい。

青　農村の青年男女の方々は

原稿の爲の原稿と潜在意識の發露

竹下義忠

公報部員の方が、再三足を運ばれて「原稿を出してくれ」と言われたので「まあこの次にというと」書いてくれる人がないから是非」と云われ、自分でもその道で苦しんであればそれではなんとか筆をひねくりまわしてみるかと言う気になった。

そこで種々思わされる点が多々あるが、こうした気持で書いた原稿が貴重な紙面を埋めて、村民一同の目の前に出して、果してどれ程の利点があるかと、懐疑の念を抱かざるを得ない。と共に我ながら原稿の為の原稿となる憂があり、物足りなく思う。

そこで又あれだけの公報の紙面が数千人の村民によってどうして困る程の原稿が出ないのかと不思議な位である。（団体機関の報道だけでよいと言ってしまえばそれまでゞあるが）

この頃一寸した古いリーダースダイジエストを見たら「潜在意識の上手な使い方」と言う記事があった。潜在意識と、並んで潜在意識の持つ力の強さに驚かされる事があるよく物事の解決に当り、自分で自分の気持がその時は、解決出来ず後になつて我ながらどうしてあんなヘマをやつたのかと後悔したり、又今迄の平常な現在意識ではどうしても解決出来ず、日頃思い悩んで居た事が一人鋤を振つたり藁加工等している時に、ひよつと思いもよらぬ名案が、次から次えと真新しい毛編物をほぐす如くに浮んで来る事がある、又酒等呑んだ時に、さん〳〵人の悪口を並べた後で「あの時はどうも失礼、酔つていて等と言う人があるが、それ等も現在意識の隙をねらつて、潜在意識の頭を、持ち上げた時であり又、雄弁になる人も、そうである、山や田圃で一人居る時に、ぼんやりと考えるともなしに色々な物思いにふけつている事があり一寸した物事等にハツト我に返るような事がある。こんな時には平常の現在意識がどこかへ行つてしまつてその隙に潜在意識がそうである。成る程考えてみれば、一人默々として鋤を振つて土くれ等こわして居ると、一寸したよい糸口があり、それが基で大金持になり、山水絶影の地に御殿を築造し、楽しい日常を送つている様な事が次から〳〵と夢想の如く広がつて行くうち自分の足先等を鋤で打つてハツト我に返り、余りにも相異したひからびた現実に悲哀を感じ「あーあ」と溜息をつくと、今打つた足の先が急に痛み出すと言つた事がある。

ものであるこうした平常な現在意識をたまには、一寸横によせて、潜在意識の発路を自から作り出して上手に使う事は必要な事である。

潜在意識は誰もが持つて居り、それを気付くと気付かぬとにかゝわらず、日常何時も大なり小なり現在意識の隙をねらつてちよい〳〵と頭を出して居り、それが現在意識の中に巧みにとけ込んで行く場合が多い。

こうした潜在意識がすべて良い事のみかと言うと、そうではない。その人〳〵により又、その場その時により皆異り又現在意識と全々異なる物でもない、そして生れ落ちるから持つている物、又現在意識から流れ込み又、現在意識に戻る物等あるか、悪い面には殺意とか、盗意とかその他の危険な面が非常に多い。

これらの上手な使い方は、現在意識による外はないが、時と場合によつては、現在意識が働く前に、潜在意識による行動が先に開始してしまう様な場合又は、潜在意識に現在意識が負ける様な場合があるがそうした論は別として言わんとする処は、こうした村民誰もが皆持ち合わせる潜在意識のよい面を一つづつ、とらえ持つ何らかの現在意識に結びつけてそのまゝ記事としたなら、無理して書く原稿の為の原稿と、意識して出すこの様な駄文等は、おそらく姿を消し自然に湧き出た、いつわらざる真の声の塊で紙面が埋り村民誰もが関心を寄せざるを得ない唯一の機関紙となり、それら一つ〳〵が村を築く為の無くてはならぬ貴重な礎石とやならん、と思考される次第です。

酸度試験を行う

青年團産業部

青年団、産業部は事業計画通り、三月下旬より四月上旬に渡り青年団員、各分館部員農協の皆様の御協力を得まして酸度試験を行い、各部落別にまとまりましたので、こゝに御発表致します。

中和に要する石灰量

PH′に対する石灰量は壊土の場合であるから、ねば土の場合は一・五倍とし、すな地の場合は二分の一、くろぼくの場合は二倍量と各々土に合つた量だけほどこして下さい。

十人

PH5.0…	（酸性）	…2.5%
PH5.5…	（〃）	…2.5%
PH6.0…	（〃）	…10%
PH6.5…	（アルカリ性）	…27.5%
PH7.0…	（〃）	…20%
PH7.5…	（〃）	…5%
PH8.0…	（〃）	…5%



新町

PH4.5…	（酸性）	…5%
PH5.0…	（〃）	…11.1%
PH5.5…	（〃）	…51%
PH6.0…	（〃）	…15.3%
PH6.5…	（アルカリ性）	…11.1%
PH7.0…	（〃）	…7.7%

東前山

PH4.5…	（酸性）	…3.9%
PH5.0…	（〃）	…27%
PH5.5…	（〃）	…29%
PH6.0…	（アルカリ性）	…9.2%
PH6.5…	（〃）	…9.2%
PH7.0…	（〃）	…7.4%
PH7.5…	（〃）	…7.4%
PH8.0…	（〃）	…5.5%

反当石灰量

PH4.5……	強酸性	……30〆
PH5.0……	酸性	……20〆
PH5.5……	〃	……15〆
PH6.0……	弱酸性	……5〆
PH6.5……	弱酸性	……0〆
PH7.0……	中性	……0〆
PH7.5……	アルカリ性	……0〆
PH8.0……	〃	……0〆

西前山

PH4.5…	（酸性）	…9.5%
PH5.5…	（〃）	…19%
PH6.0…	（〃）	…4%
PH6.5…	（アルカリ性）	…3.3%
PH7.5…	（〃）	…9.5%

手塚

PH5.5…	（酸性）	…54%
PH6.0…	（〃）	…13%
PH6.5…	（アルカリ性）	…12%
PH7.0…	（〃）	…21%

山田

PH4.5…	（酸性）	…4%
PH5.5…	（〃）	…40%
PH6.0…	（〃）	…24%
PH6.5…	（アルカリ性）	…40%

野倉

PH4.5…	（酸性）	…20%
PH6.0…	（〃）	…41%
PH6.5…	（アルカリ性）	…13%
PH7.5…	（〃）	…26%

村平均

PH4.5…	（酸性）	…6.3%
PH5.0…	（〃）	…7%
PH5.5…	（〃）	…35%
PH6.0…	（〃）	…16.2%
PH6.5…	（アルカリ性）	…20.8%
PH7.0…	（〃）	…7.9%
PH7.5…	（〃）	…9.5%
PH8.0…	（〃）	…0.7%

土壌の酸性に対する作物の強弱

◎最弱　大麦、ほうれんそう、大豆、小豆、れんげ、てんざい、ふだん草、ルーサン

◎弱　えんどう、なす、うり、とうがらし、裸麦、白菜、かんらん、たまねぎ、

◎稍々強　ひえ、大根、そらまめ、トマト

◎強　小麦、粟、とうもろこし、そば、馬鈴薯、甘藷

◎最強　水稲、陸稲、燕麦、ライ麦

村平均をまとめて見た時本村の酸性、アルカリ性等の土地はPH、五、五（反当石灰使用量、十五〆）が三十五パーセントもあり、今後の土地改良に役だたせ本村の生産増強に大いに役だたせましよう

祭りの一日

山田BT生

この春の祭りの頃には消えてしまうのが普通である、この例に洩れず筆者にも借金こそあれ一文無しの一家心中型の部に属する、よつて上田とやらえ行かれよう筈もなくかと言つて野良へ出る元気は毛頭ない農業労働基準法に反するかも知れないもの、しかし青年である以上夢だけは持つている夢のない青年は誠に魂の抜け殻みたいなものだから。

夢だけは大きい「今度こそ恋しい彼女と上田公園えでも行つて甘く酸つぱい様なランデブーを」と……

しかしこれは七、八年も前からの夢であり第一要素たる恋人さえも夢の如く実現しないから人生は皮肉なものだ。

二言三言の会話で直ちに交渉は成立し楽しげに腕を組んでる人もあるんだから、その戦略的価値は大したものであろう。

とに角夢想だけ画いて筆者はその昔習つた環境の整理に余念がない、洗濯、掃除、整頓こんな時でもなければ可愛ゝ女房いやお母の手助は出来ない。後は昼寝だ一体農村には祭りなるものが多い。しかも少し名の知れた社になると数年に一回莫大なる経費を以つて大祭を行い神に感謝する様だがその大部分は我々の血と汗の結晶を強制割当式に集めて何の祭りだか訳のわからない事をやる風習がある。これは我々の身近にも度々あるから御記憶あろう。

筆者は史学に通じないから判然とした事は云えないが、或る書物の農村調査によればその昔徳川の封建時代所謂外様と普代の氏名のありし頃から徳川幕府が一般大衆の幕府へ対してその叛気を起させないため、又それがためには莫大なる軍用金が必要なるが、これらの点を除去する一政策として斯くの如き祭り或は興業を催し軽兆なる気風と共に財源の浪費をねらつたものであると、記してあつた。

戦後の思想と照合する時全く相通ずるものがあるのではなかろうか。

終戦後最も早く復興したのは遊楽街であり祭りであつてみればうなずける点もある。然しこれには種々の意見もあると思うのでこの辺で又日程に入いろう。

チラホラと客の姿も見える郷土も次第に明日へ向つて急ぎつゝある、上田へ向つた若き人達もぼつ〳〵帰つてくる。温泉に子供の手を引いて行つたお婆さん達も道々話し乍ら足を進めてくる。遊ぶとなるとどうしてこうも日が短いのであろうか、野良の一日はこの三倍もあるかと思われる程長い。これは精神を打込んで仕事をしない証拠であるかも知れない。空には又雲が拡がり明日頃から天気は下り坂だと報ず、遊ぶ日は天気がよくその他は雨では百姓上つたりやである、百姓の乾干しは買い手もあるまい。



政治が台所え運ぶなりそして吾々の生活に結びついている事を知り乍らも立会演説よりも先づ麦の手入れに一生懸命。こゝに農村の苦悩の姿があるではないか、うるさい程に叫ぶ候補者の演説も鍬をふる耳には「又か」位にしか聴えないのか、そして国会を見守る責務も忘れて吾々はもつと政治に関心を持たなければなるまい、祭りも大事な慰安であり明日からの源動力の要素ともなろうが、

日永であるべき春の陽も没し、あたりに夜のとばりが迫つて来た永い間の楽しい夢も結局は夢で終るかも知れないとは知りつゝ　と同時に理想選挙を念じつゝ

映画会遅延に就て

過般（四月十八日）開催しました青年団主催映画会は映画会社の手違いに依り定刻より一時間余りもおくれ皆様方に大変御迷惑をおかけ致しましたことは誠に申訳なく存じこゝに紙面をおかりして一言御詫び申し上げ、一応原因について説明致し御了解を願いたいと思います。

我々青年団は農村文化、農村娯楽として、安易に開催出来うる映画会を青年団事業の一つとして取上げていることは皆様周知の通りでございます。我々としてもこの映画会は村民皆様と接触する大きな事業として重要視し、準備おさ〳〵怠りなく注意を専一とし慰安、娯楽の為に努力しているつもりでございます。勿論観賞価値のある映画をという声も我々は汲み入れ月々各巡回映画会社のスケジュールをよく検討し契約致す訳です。原因はそんな所にあつたのです。というのはスケジュール検討、採択の上、某巡回映画社と契約、ところが普段利用しなかつた映画会社であつたこと、其上新しい不慣れな技師であつたこと、技師と会社の連絡の不徹底であつたこと等々我々団員は時間は刻々と過ぎても唯々いらいらと気をもむだけでどうすることも出来なかつたわけです。とまれ、皆様方に大変御迷惑をおかけ致しましたことは我々の責任でありこれを機会に我々もよく映画会社の機構など再検討致し今後かゝるミスをくりかえさない様注意致します故何卒御了承下さい。

今後も慰安、娯楽の少ない我々の周知に文化的な息吹きを吹きかけ努力して行くつもりであります。

我々の仕事がそうした目的の為にいくらかでも役立てば望外の喜びであります。

青年団長　黒坂豊

郷土史講座の開講

塩田郷土史研究会の第五回目の講座は本村東前山公会場に、於いて四月十一日午後一時から開講された。

講師は郷土の黒坂周平先生で、「塩田城趾」について約三時間半に亘つて、史蹟の実地を説明し乍ら話されたので興味深いもしであつた。

聴講生は別所、中塩田、東塩田、西塩田の各村の同好者五十余名

尚次会は五月九日午前九時よと西前山の中禅寺に集合し古建築の權威、山浦政先生を講師として薬師堂や前山寺の三重塔について、一日の現地講座を開くことになつているので、希希者は参助せられたい。

その際は塩田城趾の実地踏査も併せて行ふ予定である。

村を離れている人達

（東前山の部）

東京都新宿区一谷柳町一番地　帝都信用金庫内　黒坂　盛三
東京都台東区上野町一ノ七　吉田　彦喜
小県郡東内村上和子　吉田七郎右衛門
東京都千代田区一番町　小池　国士
東京都隅田区寺島町一ノ一二　吉国春江様方　奥原　信隆
神奈川県川崎市藤崎町　共和工機会社内　滝沢幸次郎
群馬県吾妻郡嬬恋村田代　池田　一雄
前橋市六供不二蚕種会社　小松寿美枝
東京都豊島区駒込四ノ一五　日本化成青曇寮内　小池　映一
東京都太田区下丸子町五二二番地　小松　的
鎌倉市腰越町二〇〇　安藤　忠雄
桐生市広沢町四ノ一九七五　小松志保子
川辺村神畑鈴木製材所　小村　政信
東京都杉並区天沼二ノ三五二　黒坂　英樹
秋田市西根小屋中町一番地　第百生命保険相互会社　秋田　友社
東京都江東区大島四ノ七　日本製粉東京工場内　黒坂　昭三
東京都太田区馬込町西三ノ二五〇〇森田留太郎方　鷲原　昭男
諏訪郡富士見村原ノ茶屋　竹内　本久
新潟市関屋田町三ノ九六　黒坂　正義
東京都板橋上板橋二ノ六四一二　常盤寮　黒坂　寿郎
東京都渋谷区伊達町三番地　島田屋渋谷支店内　木下　喜男
東京都文京区小日向町四五　手塚製本所　小松　功
東京都文京区小日向町四五　手塚製本所　小林今朝好
愛知県一宮市音羽通二丁目十七番地茶周染色株式会社　滝沢　淳
名古屋市西区桜木町二ノ三番地　宮沢　宅　安藤　照吾
東京都文京区小日向町四五　手塚製本所　小松債三郎
上田市原町黒川病院　小林　保江
東京都中央区日本橋本町二ノ一寺島工業株式会社内　新井　長治
仙台市二ノ条通東北大学　宏富寮　春原　輝正
塩川村石井三国屋　竹内　秀夫
上田市常田町　竹内　三平
栃木県足立郡山辺町西新井　竹内七之助

選挙にもうすこし関心を持ちましょう

当日有権者数
男　一、一九六
女　一、三九六
合計　二五九二

投票者数
男　一〇一九
女　九六一
合計　一九八〇

棄権者数
男　一七七
女　四三五
合計　六一二

投票率
男　八五、二〇％
女　六八、八四％
計　七六、三九％

良い子供に育てましょう

子供の生長に一番大切なのは、あたゝかい家庭です。よい環境を作つてやることを真剣に考えると共に、家庭の不和は子供をいじけさせます。明るい家庭を作ることゝ、子供のいうことにそつぽをむかないで何時も相談にものつて正しい判断をしつけ人前に出てもおじけないような良い子供に育てましよう。

婦人学級

和裁講座始まる



本村公民館、文化部は農閑期を利用し洋裁におされがちな和裁講座を四月二十一日夜館長さんを始め来賓の方を迎えて開講式を行つた。

村会及教育委員で満場一致で可決し、講師の方に樋口先生、竹内先生を師として、私達の生活上食生活に次いで衣生活が大切な事だと思います。

戦後急に進歩した洋裁に足波を取られた今日、お嫁さんに行つても和裁洋裁共に出来る様にとお姑さん方は望んで居る。又和裁を通じて作法もと思う。

講座日定は毎週月、水、金時間は七時半より十時半までゞ五月末までゞあります

今年も先づは豊年

四月一〇日午後三時より、沢山貯水池より当区に至る新堰の竣工式を部落民一同にて挙行し、来賓には金井部落の当時の委員及び、村、部落内当時の委員の方々を御招待し盛大に行なわれた。

滝沢技師の音頭にて「増産は此の水路より」と声高く万才を三唱、之につられてか春雨が降り出して来た。—山田

青年よ讀書を忘るな

四月一〇日夜七時より、文芸部主催の春季倫読会を団員一同にて開催した。

随筆集五冊を選び、各自思い思い取上げ、名詞子にて倫読し、感銘し、反駁し余りにも短い春の夜を憂う程に議論をし成果は上々だつた。—山田—

新人を迎えて

四月一七日夜、青年団月例総会を開き、此の際四名の入会式を行ない、一段と会が活発化して来た。—山田—

四月一一日夜青年団産業部主催の酸度検定を行なつた。調査筆数二七筆、結果は別表の通り。—山田—

山田四Hクラブ討論会

四月二日夜春季討論会を行つた。次の世代の農村を背負うクラブ員の議題は

一、家畜の導入について
一、農家の娯楽の取入方
一、読書をするには

以上の三題に就て討論し新しい方向を見出す事が出来た。—山田—

区一号路線改修成る

区民一同多年切望の村道一号路線（山田区中央横通）の拡張改修工事は完成し、村長助役外関係各位の臨席を得、四月一八日竣工式を行つた。—山田—

美しい塔之原に

東前山青年団はより美しい観光地にするため、四月十一日、桜のまばらな塔之原に桜の苗木を植林し原全体をきれいに掃除した。

花火は美しく

四月十二日、延命地蔵の祭が龍光院においてもよほされ朝から、近村からつめかけた客でにぎはひ、午後は、浪曲舞ようが行はれた又夜は数十本の花火が打上げられ夜空を美しくいろどつた。

弘法大師祭典

例年のとほり、弘法大師の祭が四月二十八日前山寺で行はれた。この日壇徒総会開催の後映画会にうつり、悲劇映画に、皆涙をしぼつて居た。

道路を清く

東前山アサヒクラブは、道路はいつも美しくと、毎土曜日早朝より眠いのもいとはず区内道路の清掃に努力している。

映画会をする

お祭の十五日夜野倉分館では、朝日新聞社並に信濃毎日新聞社の映写機にて映画会をした。区民並にお客様達で会場せましの人出で区民一同楽しく十一時終了する。

ロマンスカーは伊香保へ

去る四月十一日西前山青年団員三十名は大型ロマンスカーで上州伊香保温泉へ春の一日を楽しく旅行した。

若人の歌声に心も軽るやかにバスは高原をはしり氷雀の二百十余のカーブを過ぎると桜花爛漫と咲き匂う上州路にはいつた右に妙義山を見高崎より左に目的地伊香保温泉に十時半着いた。しばらくしてこゝよりバスで三十分程の所にある榛名湖に車を走らせた、かくして楽しく過ごした一日の想い出を胸に信州へ〳〵と車はむかい午後九時無事帰途についた。

西前山でナトコ映画

四月九日夜分館文化部主催のナトコ映画が公会堂に於いて開かれた。

上映されたのは
ひばりの子守唄
先生になるまで

トピック

戸籍の窓

出生の部

東前山　笠原美紀子　義弘
〃　大庭久美子　正十
西〃　宮沢　佳子　理己
手塚　小池歌代子　喜代治
新町　保科　幸子　琢司

婚姻の部

（桑原　季枝　中津村から
（横内　正規　東前山へ
（渋谷　あき　埼玉県から
（竹内二三夫　東前山へ
（滝沢　稜子　依田村から
（保科　琢司　新町へ
（山城るり子　村上村から
（滝沢　幸三　手塚へ
（佐藤　信子　十人から
（竹内　茂之　丸子町へ
（宮沢あさ子　西前山から
（山岸　秀夫　長瀬村へ
（山辺よ志江　神川村から
（鷲原　徳美　東前山へ

乳児の栞

乳児の栞（第五ケ月）

首がしつかりすわり、色の区別がついてきます。

発育状態が標準より劣るのは、お乳の不足か病気が主な原因ですが、しかし生れつき大柄と小柄の違いがあるのですから、今日までの発育状態に照らしあわせて順調ならよいのです。

指をしやぶるのは赤ちやんの常ですから、手はいつもきれいに、爪は切つておきましよう。

知えずきが早いなどといろ〳〵のことを教えたがりますが、精神にもからだにもよろしくありません。

おもちや

三ケ月頃までは見て楽しむもの（風船、風車、くす玉、ガラ〳〵）

はい〳〵をはじめたら音のする、まるみのあるもの（ゴムまり、起上り小法師、オルゴール）

物につかまつて立上るころは自分で音のだせるもの（笛ラツパ、太鼓、シロホン）

よち〳〵歩きはじめたら運動を誘ふもの（自動車、動物押車）などがよろしいです。

編集後記



春だというのに四月二十四日には、花の花びらならぬ、枯木に花、大つぶの雪降りとなり、桜君、麦君さぞかし驚ろいた事でしよう。

選挙も参議院を持つてマイクの声も終つた、次に春風に乗つて花のかほりが編集室の窓から編集子の機能をくすぶつて行く。

○前部長の後を受け、新部員に若つて発行し始めて、早こゝに五月号を皆様におとゞけする要にりなました。

家庭心得帖

調味料

砂糖、塩、醤油、酢、など調味料は料理に味をつけると同時に材料をひきしめる力をもつています。

こうした調理上手の秘決でしよう。

豆のようになか〳〵にえないものは十分軟かくならないうちに砂糖や塩をいれると、いくら煮込んでもしんができます。

反対に、この性質を利用して煮崩れしやすい、芋類などは、じめから、うす味をつけておくと、上手に煮上ります。また、砂糖と塩、醤油の入れ方にも注意が必要です。

煮物の味つけに、醤油を先にいれると、材料がひきしまりあとから砂糖を入れても浸透がわるくなるので、砂糖の味がきゝません。

必ず甘味を先につけることです。

ほうれん草と落し卵の白ソースかけ

材料
ほうれん草百五十匁
卵五個
酢、バター、小麦粉、こしよう、牛乳

作り方＝ほうれん草は三糎くらいの長さに切り、よく洗つて鍋に入れむらし煮にするやゝ軟らかになつたら、ザルに上て、水気をきる。

鍋に湯二合を沸かした中に塩茶さじ一杯酢茶さじ二杯を入れこの中に卵を割つて静かにおとしこんで半熟にゆでる。

つぎにフライパンを熱した中にバター少々をとかし、ほうれん草をいため、塩、こしようで調味してとろりとさせる皿に熱いほうれん草いためをもり、その上に半熟卵をのせ白ツースをきれいにかけます

不駄の永持ち法

新しい下駄や、長くしまつておいた下駄をおろす時は、裏側え霧を吹くなり、一旦たらい等に汲んだ水に浮べてからはきますと、きしまず、割れることもありません。

白粉パフの利用法

不用になつたパフは、訪問する時等、靴をちよつと、玄関先でこする様にしますと、見た目もよく、小さなものですから、どこにでも入いります。

簡易クリーニング

毛織物をしまう季節となり皆様の御家庭ではどの様にして居られますか？　脱捨たまゝで、おしまいになると長い間には、あかがこびりついて落ちなくなり、布地を傷める原因ともなります。

そこで手軽に出来るクリーニングを御照会致しましよう

一、クリーニングする物を風通しのよい所に干し埃をたゝき出してしまいます。

二、モノゲン十瓦（くるみ大）を、よく手でもんで二合の微温湯にとかし、全体に霧吹で吹きつけるか、よごれの時にひどい所は、歯ブラシで塗りつけ、しばらくそのまゝにしておきます。

三、次に微温湯一升にアンモニア水五瓦（小匙一杯）を入れよくかきまぜて、よごれのないタオルを固くしぼり、モノゲンをふき取つてしまいます。

四、最後にアイロンを掛けてお仕上げとします。

モノゲンは石けんと性質が違つて、毛織物の中に残つていても害にはなりません。なおモノゲンは薬局に、一ケ百円で売つて居ります。

山田四Hクラブ

文藝

あづまの歌会

池田松月選

訪れど声なき家の路地先に
ほのかにかほる白梅の花
きさらぎの風まだ寒き我が里
の梅ほころぶは何時の日ぞ
麦伸びて土いつくしむ吾がほ
ゝに玉汗ぬいて春風ぞ吹く
山行けば谷のせゝらぎ音たて
ゝ春風ゆする山吹の花
そよ風に髪なびかせて摘草に
たわざる子等のほゝは明る
き
こきざみにゆれる麦葉の春の
田に　くれ打つ我手いたく
ひゞかん

春季雑詠

池田好谷選

女神俳壇

海静か月見の船の岸離る
草萠えや日毎に春の野辺の色
竹下源泉
芹摘むや[illegible]に溢るる春の色
鐘の音もうとし卯月の夕間暮
竹下一松
独立の門出祝うて梅香
福寿草二本並んで咲きにけり
竹内弘境
春の香を知るや豊の芹の膳
野に山に精気張り切る卯月哉
頬撫でる風温みて草萠る
福沢志歩
草萠る野に大牛の寝まり居る
竹下周峰
草萠えて山から晴る朝の雨
うき旅の宿に嬉しき芹の味
竹下歌雪

（一）　第69号　（昭和27年7月3日 第三種郵便物認可）　西塩田公報　毎月一回5日発行（1部5円）　昭和28年6月5日

西塩田公報

発行所　長野県小県郡西塩田村公会
印刷所　株式会社塩田民報社
印刷人　宮沢極利
編集人　小山剛
発行人　中沢喜見
村館

稚蠶共同飼育所の竣工に當つて

斎藤儀男

春も漸く深み、新緑の季節を迎える五月四日多数来賓各位及び村内関係者の御参列を得て稚蚕共同飼育所の竣工式を挙行する事の出来ます事は私の喜びとする処で御座います。本村に於ける養蚕業の歴史は祥かではありませんが、非常に古く且本村産業の大宗として、その農家経済に占める地位は重要なものであり之が或否は本村経済を左右すると言っても過言でないと思います。

かつては年産五万貫の繭の生産を見て、養蚕村として県下にその名をうたわれた事もありました。

その後社会情勢の変化、殊に第二次世界大戦の渦中に入り戦争経済の強化による食糧確保の為に大きな犠牲を強いられて参りました。

戦後繊維の需要は世界経済の平常化に伴い漸次増加の道を辿りつゝありますと共に、世界的な食糧の過剰のきざしにつれて農家経済に於ける現金収入の重要なる地位を占むるに到りつゝあります。

しかるに長い戦争経済の犠牲による養蚕技術の発展の阻害と、極端に消耗せらる資材桑園の荒廃及減少による小規模養蚕家の増加等よりして、安全に優良なる繭の生産は健全なる稚蚕の育成にあると共に、生産費の逓減と生産繭の規格、品位の統一も之にまつものがあります。

之れは繭需要者の要望でありますと共に輸出産業の基本的条件でもありますので、指導機関は一致して稚蚕の共同飼育に重点的な指導をなされつゝあります。

本村も之の基本につとり昭和二十五年以来之が実施を積極的にとり入れ、全村的な規模のもとに三ヶ年の体験を経てその成果は大にあり、反当収繭量に於ては県下稀に見る優秀なる成績を収めましたことは已に皆様の御承知の処で御座います。

而してその成果のあがりますと共に一般養蚕家の熱意の昂揚は掃立数量の増加と相俟ってその飼育室は狭隘を感ずると共にこれを原因とする病害等の発生の憂れなしとしないので、理想的な稚蚕共同飼育所設置の気運は全養蚕家の要望するところとなりました。

本農業協同組合は之の養蚕家の熱意に応へる為、村当局、農業委員会、並に直接の関係者たる養蚕部長各位の絶大なる御協力、御支援によりその計画に着手し、十月七日之等関係者よりなる稚蚕飼育所建設準備委員会を設けて之が協議をすゝめ、十月二十五日には準備委員会を建設委員会と改め翻来之れを中心として幾多の難関に遭遇しつゝ事業の推進にあたつて参りました。

就中敷地については、農地改革以後之が入手は極めて困難なる事情にありました。

過々大字手塚旧大城の敷地の管理に当られて居りました小諸町の小山太郎氏の深い御理解により之が使用について種々条件に付当局に御提供なされました。飼育所の建設地としては極めて好条件でありましたので、早速この場所を利用させて戴く事となり、本格的な準備をすゝめる段階となり、建物については予算関係上、新築はゆるされざる為近在に之が物色を致して居りましたが、幸い丸子町にある県経済連合会所有の倉庫、間口十二間、奥行六間の建物を買収する事になりましたので設計には上田市柳沢設計士に依頼し、十一月八日には建設委員会にて工事委員の選任を願い、全村的な見地によって選任の結果、委員長に樋口秀実、副委員長に成田誠、曾根正見小松庚の四氏の就任を得て互選の結果、委員長樋口秀実、副委員長成田誠の両氏が選任され工事設計について種々検討をして参りました。

工事請負については依田村の金井光意氏に依頼して工事に着手、十二月の寒気をついて丸子町の倉庫の解体を終ると共に本格的に工事はその緒につき新年を迎えた。一月三日建設地に於て起工式を行い御祝後工事委員各位の監督の下に工事はすゝみ、寒気の中に基礎工事も無事終了し、三月十四日建物の組立を始めすゝんで三月十九日上棟式を挙ぐる運びに致りました。

以来工事委員各位の熱心なる監督指導と請負人金井光意氏の献身的な努力並に作業関係者の不休の尽力とにより工事は極めて順調に進み、予定の如く理想的にして且つ堅実なる稚蚕共同飼育所の竣工を見た日のよき日に竣工式を挙ぐることの出来ます事はこのうえもない喜びであり、関係各位に万腔の感謝を致す次第であります。

この事は協同組合のよこび共に多年の宿で望ありました養蚕家各位の喜びは想像にあまりあるものと推察致した小山さんには重ねて厚く御礼を申しあげます。

今後この理想的な稚蚕飼育所により本村養蚕業の発展は前途は洋々として、その成績は必ずや県下にその頭角を表すを事を念じ、誓って之の事業に御協力を戴きますと共に御恩に報ゆる所存で御座います。どうぞ之の機会に飼育所を中心として本村蚕業の発展の為に指導機関の皆様の一層の御指導と、一般皆様の御援助を戴き本村農家経済の堅実なる発展を致します様格別なる御力添えを御願致します。

傾けて之の成果に応えてゆく覚悟で御座います本日の竣工式に際して以上簡単に所感の一端と工事経過をのべて御祝辞と致します。竣工式の日記

私達関係者は津々の努力を

界的な諸状勢の変化はやがて農村に襲来し、昭和の初期に於ける様な経済恐慌が来ないとは誰も保証出来ません。正に緊褌一番の時であると思います。

その中で堅実な農業経営の上にたつ組合運営の強化を計ることは私達農村人の強力なる団結にあることは今更申すまでもありません。戦後の自由主義が利己主義に陥り易い傾向は再検討の要があると思われます。

小我を捨て全体の利益と明朗にして活気ある組合をつくりあげてゆく事は私達にあたえられました責任であると信じて居ります。それの為には村行政機関、その他各関係機関や団体と緊密なる連絡を計り本村に於ける産業の振興に最善の努力をつくし農業経済の基礎の強化を計り度いと思います。

村内の各機関の一致団結があってこそ斯業の発展が望まれるのであります。強い嵐にも耐えて農業協同組合が発展する為には先覚各位の御指導と、理解ある組合員の皆様の強力なる御力添えを員の御願致度いと念願して居ります。世

農協時評

村長　宮沢峯喜

協同組合の信条については自分は素人であるから良くも知らない。然し其運営が親切であることと堅実である。ことの大切であることには変りはない。其運営が堅実なる所に信用も生じ、信用があればこそ預貯金も殖えるのである。亦親切のある所、組合員から親しまれ、勢い其業務は発展を見るのであるかくて吾が西塩田の農協はどうであろうかが其雰囲気が極くなごやかで親切であることは何人も感ずる所であり、其運営が堅実であることは定評となっている、誠に頼母しいことである。

然しお互に意を用いなければならないことは余り利に急であってはならない。組合員の福利のためには或る程度組合としても犠牲となる覚悟がなければならない。

たゞ商売気質一本で組合の運営をしたのでは組合の意義を誤る結果となり、堅く堅くと云うことから融通の利かない窮屈のものとなっても困る場合がある。情況に依っては貸付額にしても利率にしても臨機の処置を採ることもあろうし、購買部にせよ利用部にせよ或は其他の部でも余り堅苦しくても組合員から離れる結果となる。

我が組合は先頃の改選で新設員が出来た。新らく理事監事とならられた諸兄は相当の抱負と熱意を有たれていることと信ずる。

此の意味で今後の運営は見るべきものがあり、其発展は疑う余地がないのである。吾々村民はこの信頼すべき組合には飽くまで協力する義務がある。亦組合としても此永年培はれて来た美しい伝統を尊重すると共に日々動きつゝある経済界に処して機敏にして堅実、なごやかにして親切な運営をせられる様希望して已まない次第である。

―〇―

就任の御挨拶

斎藤儀男

昭和二十八年の新らしい事業年度の発足に当り、協同組合の役員の改選の結果不肖私が非才なるにもかゝはらず理事会長の御推薦をうけ組合長の席を汚すことになりました。

省りみれば昭和二十三年八月農業会が解散されて、新らしく農民の経済機関として農業協同組合が全村的組織の上に設立されてから満五ヶ年の歳月をむかえ、その間組合員皆様の御支援、御協力と武田前組合長の卓抜なる手腕とによりその事績は大に挙り郡下に於てもその事業実績の優秀であります事は組合員皆様と共に喜びとするものであります。この事績を継承して今後益々複雑を予想せらるゝ此の情勢に対処するには、微力ながら全力を傾倒して御奉公の誠を尽したいと存じます。

幸い新進にして果敢なる活動力に富む職員各位の御協力によって之が達成に精進致し度いと念願して居ります。世

退任挨拶

武田市左衛門

今年本村農業協同組合の役員改選にあたり、長らく御厄介になりました不肖組合長を退任させていたゞきました。

省みれば戦時中産業組合を改組された農業会解散の後を受けて、昭和二十三年八月十四日長野県下最後の農業協同組合として、組織発足いたしまして以来、本村経済の中枢機関の運営を皆様と共に闘い抜いて参りました事は今更感慨無量であります。

幸本村組合の業績は年と共に他村組合を圧して飛躍した実績を示し、基礎も愈々強化されて参りました事はほんとうに皆様の終始変らざる御支援の結果と深謝に堪えないところであります。今更申すまでもない事でありますが、農協役員として迎えた事を喜ぶと共に、これを一新紀元として我国伝統の経済政策、世界につながる日本農業の現実、今後愈々加はろうとする資本の重圧、日毎に進む農業技術との営農の変遷、そして世界状勢の変転を移して、常に変化極りなき経済波瀾の嵐の中に立ち直視する時、経済力にとぼしい私共農村民の進むべき道は何処に求むべきであろう。

私は只農業協同組合を愈々強化拡充して真に組合員の組合と組合の組合員となり渾然一体有機的活動をなす以外にないと存じます。

そして大きく組合組織を中心とした全国的農業団体を結集の農政にあたると共に、実情に即した施策をあくまで推進し、内には愈々組合の基礎を固め、本村経済を断乎として護り抜かなければならない現在不振組合をもつ村の如何に不便不幸であるかを思う時、他村組合の消長が其村の福利に大きな影響のある事を認識されて参りました事と共に、我組合を無理不動のものとして行かなければならないと存じます。

幸今度我親愛なる三君を常務役員として迎えた事を喜ぶと共に、これを一新紀元として日に拘泥せず一段と御健闘を願ふと共に全村一層の御協力に依り一路農協本来の理想に向って邁進されん事を祈って止まない次第であります。

そして後任を始め村内諸団体と協力真に力ある平和の村くりに向って進まれん事を切に望みます。

退任に当り感謝と共に希望を述べて挨拶とします。

養蠶講話をきく

黒坂智恵子

去る五月十九日東前山婦人会では蚕業部の本業として県立長野試験場長地引寡作先生をお願して「養蚕について」講話をおきゝ致しました。時節柄お互い切実な問題でありましたため婦人会員を初めとして八十余名の聴衆が集い、約二時間に亘って、有益なお話を拝聴することが出来ましたことは大変幸いなことでございました。

先生のお話しは先ず信州における生糸生産の重要性から初まり化学繊維（ビニール人造絹糸）と生糸との関係、生産に産業部の本業としての県立長野試験場長地引寡作先生養蚕と有畜農業の関係等から桑の種類、蚕の飼養上の心掛けの問題、養蚕の将来桑園の荒廃及減少による小規模養蚕家の増加等よりして、安全に優良なる繭の生産は健全なる稚蚕の育成にあると共に、生産費の逓減と生産繭の規格、品位の統一も之にまつものがあります。

之れは繭需要者の要望でありますと共に輸出産業の基本的条件でもありますので、指導機関は一致して稚蚕の共同飼育に重点的な指導をなされつゝあります。

本村も之の基本につとり昭和二十五年以来之が実施を積極的にとり入れ、全村的な規模のもとに三ヶ年の体験を経てその成果は大にあり、反当収繭量に於ては県下稀に見る優秀なる成績を収めましたことは已に皆様の御承知の処で御座います。

而してその成果のあがりますと共に一般養蚕家の熱意の昂揚は掃立数量の増加と相俟ってその飼育室は狭隘を感ずると共にこれを原因とする病害等の発生の憂れなしとしないので、理想的な稚蚕共同飼育所設置の気運は全養蚕家の要望するところとなりました。

本農業協同組合は之の養蚕家の熱意に応へる為、村当局、農業委員会、並に直接の関係者たる養蚕部長各位の絶大なる御協力、御支援によりその計画に着手し、十月七日之等関係者よりなる稚蚕飼育所建設準備委員会を設けて之が協議をすゝめ、十月二十五日には準備委員会を建設委員会と改め翻来之れを中心として幾多の難関に遭遇しつゝ事業の推進にあたつて参りました。

就中敷地については、農地改革以後之が入手は極めて困難なる事情にありました。

過々大字手塚旧大城の敷地の管理に当られて居りました小諸町の小山太郎氏の深い御理解により之が使用について種々条件に付当局に御提供なされました。飼育所の建設地としては極めて好条件でありましたので、早速この場所を利用させて戴く事となり、本格的な準備をすゝめる段階となり、建物については予算関係上、新築はゆるされざる為近在に之が物色を致して居りましたが、幸い丸子町にある県経済連合会所有の倉庫、間口十二間、奥行六間の建物を買収する事になりましたので設計には上田市柳沢設計士に依頼し、十一月八日には建設委員会にて工事委員の選任を願い、全村的な見地によって選任の結果、委員長に樋口秀実、副委員長に成田誠、曾根正見小松庚の四氏の就任を得て互選の結果、委員長樋口秀実、副委員長成田誠の両氏が選任され工事設計について種々検討をして参りました。

工事請負については依田村の金井光意氏に依頼して工事に着手、十二月の寒気をついて丸子町の倉庫の解体を終ると共に本格的に工事はその緒につき新年を迎えた。一月三日建設地に於て起工式を行い御祝後工事委員各位の監督の下に工事はすゝみ、寒気の中に基礎工事も無事終了し、三月十四日建物の組立を始めすゝんで三月十九日上棟式を挙ぐる運びに致りました。

以来工事委員各位の熱心なる監督指導と請負人金井光意氏の献身的な努力並に作業関係者の不休の尽力とにより工事は極めて順調に進み、予定の如く理想的にして且つ堅実なる稚蚕共同飼育所の竣工を見た日のよき日に竣工式を挙ぐることの出来ます事はこのうえもない喜びであり、関係各位に万腔の感謝を致す次第であります。

この事は協同組合のよこび共に多年の宿で望ありました養蚕家各位の喜びは想像にあまりあるものと推察致した小山さんには重ねて厚く御礼を申しあげます。

今後この理想的な稚蚕飼育所により本村養蚕業の発展は前途は洋々として、その成績は必ずや県下にその頭角を表すを事を念じ、誓って之の事業に御協力を戴きますと共に御恩に報ゆる所存で御座います。どうぞ之の機会に飼育所を中心として本村蚕業の発展の為に指導機関の皆様の一層の御指導と、一般皆様の御援助を戴き本村農家経済の堅実なる発展を致します様格別なる御力添えを御願致します。

傾けて之の成果に応えてゆく覚悟で御座います本日の竣工式に際して以上簡単に所感の一端と工事経過をのべて御祝辞と致します。竣工式の日記

私達関係者は津々の努力を

界的な諸状勢の変化はやがて農村に襲来し、昭和の初期に於ける様な経済恐慌が来ないとは誰も保証出来ません。正に緊褌一番の時であると思います。

その中で堅実な農業経営の上にたつ組合運営の強化を計ることは私達農村人の強力なる団結にあることは今更申すまでもありません。戦後の自由主義が利己主義に陥り易い傾向は再検討の要があると思われます。

小我を捨て全体の利益と明朗にして活気ある組合をつくりあげてゆく事は私達にあたえられました責任であると信じて居ります。それの為には村行政機関、その他各関係機関や団体と緊密なる連絡を計り本村に於ける産業の振興に最善の努力をつくし農業経済の基礎の強化を計り度いと思います。

村内の各機関の一致団結があってこそ斯業の発展が望まれるのであります。強い嵐にも耐えて農業協同組合が発展する為には先覚各位の御指導と、理解ある組合員の皆様の強力なる御力添えを員の御願致度いと念願して居ります。世

調査團から禮状

冠省

先般貴地へ調査の為参上致しました節は、いろ〳〵と御高配にあづかり非常に勉強になりました厚く御礼申上げます。

なお再度補足調査のためお邪魔に上りたいと思っておりますので、今後ともよろしく願いあげます。右取急ぎお礼まで

四月十三日

東京大学文学部
社会学研究室気付
有賀喜左衛門
小池基之
福武直
大内力
永原慶二
塚本哲人
常盤政治
長倉保
甲田和衛

面から考証されましたことや生糸価格は必ず安定する、二三年後には米麦等の食糧は余ってくるその時はどうしても養蚕によって立たざるを得なくなると力説され、特に良質繭の収穫方法を行ずることこそ此の際のなによりの急務であるとされ其の注意を詳細にわたって指導されましたことなど、私共養蚕を行って居ります農家にとって本当に心強く又参考になる事柄が多くございました。

講話が終りましてから講師を囲みまして約一時間の座談会のうちになおいろ〳〵の質問や、お答えなどありました一同今年の養蚕こそはと一層の意気込みを新たにし散会しましたのは夕暮に近い五時半のことでございました。

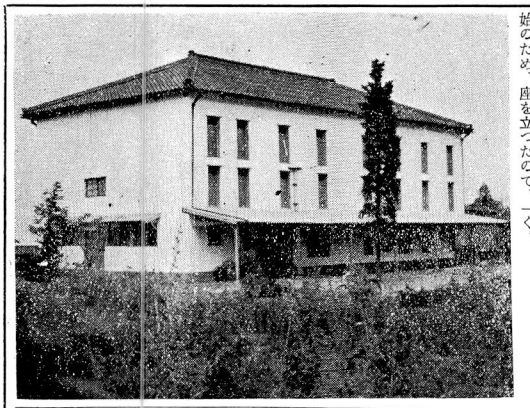
この御礼を申上げます。

訪問記

稚蠶共同飼育所

村民待望の的であつた稚蚕共同飼育所がこの程完成した。白亜の堂にたる構を持つて独鈷山の麓、手塚大城跡に出来たのは、お互に嬉しく思う。

村民に大いに期待されて居るこの飼育所の設備は充分か？　まだ遺感の点はないか？　その他の要望に付いて少しくさぐつて見た。



ペタルをふんで

雨上りで木々の青さが一きは濃くなつた二十四日午前、部員一同ペタルをふんで飼育所を訪れた。

恰度休憩時間だつたので、控室に案内され、先生方始、従業員に心よく迎えられ、先づお茶を御馳走になりながら市村先生に一問を試みた。

問　随分大きい様ですが大きさについて？

答　間口十二間、奥行六間で地上三階で地下室があり、南側に九間に十間の下屋がついて居ります。

問　その位広い下屋は便利でしようね。

答　えゝ。雨降りの時に分箱する様になつた場合は大いにこゝが利用されるわけです。それに屋根がトダン板になつて居りますから、蚕具を干すに大へん都合が良いわけです。

この時従業員の方々が作業開始のため、座を立つたので、私達もそれにつられて、席をはなれ、先ず三階へと案内して頂く。

大ホールの如き三階

三階に昇り切つて、室内をみわたす。その広大な事はさながら大ホールの感を見るに与える。室内には一本の柱も見当らず、広々とした所に、やがて使われるおびたゞしい空箱が、整然と並べられて居た

問　この室には柱が全然ないが？

答　飼育室全部室内の柱を除けられゝば飼育上大へん都合が良いわけですが、一、二階は建物のもちから云つてそうも行かず、三階だけは理想にかなつたわけです

問　壁の厚さはどの位ですか

答　五寸です。それに外には全然柱が出て居ないので外気が絶体に入らないわけです。

北側中央の壁ぎはにある三尺四方位のがかこひが目につく。

問　こゝは何をする所ですか

答　今は目張がしてあつて、開けられないのですが、こゝは一、二階を経て地下室まで通じて居る桑揚場です滑車で揚げとるしても、危くて、男の人にも手がつけられませんので現在は使つて居ないが、その内エレベーターでもつけられゝばと云ふ理想です。

問　天井や床板はどのようにしてあるのですか。

答　こゝの天井は現在は、天井板の上に黒い厚紙をのせその上にゴザを敷いてありますが、理想としては天井板の上一面に一寸位のオガ屑を敷きつめて保温、保湿を良くする事ですので、この様にしたいと思つて居ます。二階、三階の床板は二枚張りで一階はかきちがいに張つてあります。之は湿気をくれた時水が涌らないためと、保温、保湿のためです。

問　窓や戸は？

答　ガラス戸の内側に板戸があり、敷居は五寸から一尺あげてありますが之は天竜飼育の条件なのです。

むつとする室内

掃立二日目だつたので飼育は二階で行われて居た。こゝへ案内された私達は、先ずむつとする温かさに驚かされ、次に目にしみる異様なガスに一時目をこすつて居た。

問　この刺戟は？

答　これは、クライトとフオルマリン消毒の後、温度をかけてあるためです。

問　相当温かい様ですが、温度、湿度はどの位ですか。

答　現在は七八度ですが、天竜飼育の基準は、温度は華代七八度―八〇度、湿度は乾湿球の差が三―四度（八〇％湿度）ですので、こゝで働くと、いう事は大へん苦労ですね。

問　温度はどの様にして取つていますか。

答　現在は埋炭七個でやつて居ますが、本当はこの壁際にとりつけてある電気取入口六個に電熱器を付けて給温する予定だが電熱器もまにあわず昨夜は懐中電燈がたよりだつた。電熱器の電気使用量は一日一〇ワットなので、体の為には良くないが木炭を使つて居るわけです。

問　ガラス戸の内側にパラフイン紙が張つてあるのは？

答　ガラス戸へ紙を張るなんて一寸変に思はれるでしようが、これは棧の隙間より入る外気を防ぐためにと、湿度、温度を調節するためです。

この室は三階とちがつて、八本の柱が所々に立つて居りそれらをさけて飼育箱が八箱づゝ重ねて、幾列かに並べられて居た。その中の一箱をのぞいてみると、小さな黒い虫が、うごめいて居た。之れが日本貿易の花形であり、農家経済の生命である一個何円かにつく繭を作る蚕かと、一同感心しながらしばしみとれている。

問　この一箱に何瓦はいつて居るのですか。

答　現在は六〇瓦づゝ入つて居て、これが一眠に入ると二〇瓦づゝに分箱されて、一階、三階に分けられるわけです。

完備を望む控室

一同窓外に出て、ホツトしながら、この飼育室の西側にある控室を又更めて見直す。一五丈程の室内にはゴザがしかれて居た。

問　畳は入らないのですか。

答　何しろ竣工が五月に入つてからでつたので、どうしても間に合いませんでしたが追々入れて行く計画です

問　この位の大きさで間に合いますか。

答　今の所はまあ良いですがその内に泊る様になれば、ちよつと窮屈だと思います早く畳が入り皆んなにゆつ



寫眞は飼育箱の整列されて居る室内の一部

くり休んで頂ける様になる事を念じつゝ一階に下りる。

廊下が南北に通り、その左手に事務室、その北側に食堂があり、右手には、催青室、その北側にざ桑室があり、更に此の二室の東側に飼育室がある。先ず催青室より。

催青室をのぞく

問　こゝで西塩田の分は充分ですか。

答　えゝ。充分です

問　最大量何瓦出来ますか。

答　二万瓦出来ますね。

桑切は動力で

ざ桑室には三台の桑切機が並んで居た。

問　桑は手で切るのですか。

答　動力桑切機は一馬力モーターで切りますが、一台しかないので、間に合はない時は二台の桑切機で手で切るのです。

殺風景な食堂

食堂をのぞいたがまだ机も腰かけもなくたゞガランとして居て淋しかつた。

問　こゝの設備について？

答　追々に炊事場、食器類、机その他を揃へて、炊事が出来る様にしたいと思つて居ますが。

食堂より階段を下りていよ〳〵地下室へと案内される

貯桑室の大きいのに驚く

暗がりの中に、うすぼんやりとした電燈の光が見えたゞけでしばらくの間、目をしばたいて居たが、やがて視野にうつつたのは、周囲と下をコンクリートでぬつた大きな桑屋でした。

問　地下何尺ですか。

答　五尺です。

問　最大貯桑量は？

答　むぎ桑にして千二百貫でこれだけの桑があつても二齢最盛期には二回半分くれられるのみです。

問　貯桑室としては完全ですか。

答　まず良いと思います。やうやく目のなれた所で今度は冷蔵庫をみせて頂く。

問　この大きさ、用途について？

答　この大きさは二坪半です

そしてこれは、催青の場合何かの都合で掃立を伸ばす必要が生じた時、この中へ入れて、備青をおくらせる役割をするわけです。

さてこれで大体の御案内は終つたわけですが皆さんまだ外に何かありますか。

電気設備が大へん良く出来て居るのですかさず

問　電燈はどの位ありますか

答　みんなで三〇個ついて居り、一日平均六Kワツト使つて居ります。

これからの希望を聞く

問　設備、その他についての要望は？

答　物置、溶室、を別棟にて立てゝ頂き度いし内部の設備も、もつと充実してもらいたいと思います。

「先生どうもいろ〳〵ありがとう御座居ました」。

長時間にわたてお忙しい体にもかゝわらず、適切なる御回答をして頂いた市村先生に感謝しつゝ表に出た私達は、そこに作業をして居た従業員達に「設備について何か？」と問えば。

「井戸をポンプに直して頂き度い。と云う大多数の声でしたそれからの希望もやがて実現される事を予想しながら一同家路についた。

お蠶娘達の生活日誌

東川澄い

五月二十三日

午前八時、飼育従事者男二名、女、二十六名集合

市村先生より作業上の細々とした注意あり、用事の無い時はどんなに明朗にやつても良いが、一たん作業についたら真剣に忠実にやつて欲しいと特に申される。

午前十時、一万百八〇瓦に呼出桑をつける。此の少さな蚕が約一ヶ月後には、白銀の山を築くと思えば、一頭の違失蚕もなく飼つてお渡しし度いとお互いに心に念じつゝ桑をつける。十一時半終了。

一同少し早目に昼食を済ませ、雨降りにもかゝはらず、桑係り総員、桑切りに出動。

午後一時より掃下し、つゞいて給桑、二時間半終了。

三時半より全員にて、雨の中を桑切と運搬に出動。

四時半より桑むぎ、桑干し三階へ上げ、戸を開放して桑を拡げる。七時夕食、八時桑むぎ、続いて九時より、三回目の給桑をなす。十時半終了雨の中を家路に……

残つた濡桑を干すために、主任二名、飼育所に泊る。

催青から続いて、蚕室の温湿度の観測も一時間毎になされて居るので、先生方も本当に大変だと思う。

五月二十五日

午前八時半より給桑、九時半終了。十時より桑むぎ。

午後二時、東前山養蚕組合婦人部約四〇名が参観に来られ、市村先生の説明を熱心に聞いてかえられる。

午後三時半より給桑、四時半終了。続いて桑むぎ。

今晩より、共同炊事と合宿が急に実現される事になり、近所の小母さんに御願いして食事の用意をして頂く、丁度小学生の修学旅行の夜を思はせる様な、和やかな気分で、食卓をかこみながら、楽しい夕食をすませる。

午後九時よりむら直し。十時より給桑、十一時終了。

なれない場所での合宿、みんなよく眠れただろうか？寝言は云わなかつただろうか！

五月二十六日

午前四時半給桑、六時終了

午前七時朝食、桑むぎ、午前十時の振桑にてきれいに休み込む。

午後一時半より、共同飼育中一番の大仕事分箱作業。分室運搬に一時間半、続いて三時より七時迄の石灰と汗にまみれての分箱作業には、皆へと〳〵に疲れてしまう。

近所のお友達の家へ貰い風呂などに行く人達あり。

五月二十九日

午後六時朝食、七時給桑。桑むぎに続いて十時より桑の受入れ。十二時半昼食。

一時より蚕箱のむら直し。一眠中の一箱六〇瓦を三倍に分箱した蚕を各箱平均になる様同一番番を三ヶ並べてむら直しをする。箱によつて、家は蚕が少ないとか多いとか、云われない様に、出来るだけ正確に良心的にする様特に先生より御注意あり一同一生懸命に箱の廻りをあつちこつちとび廻りながら、精を出した

三時終了、直ちに給桑、四時半終了。休憩後、桑むぎ、桑の受入れ、七時夕食。

八時半より今度は一箱の中のむら直しをする。十時給桑十一時半終了。

蚕も配分近くなると深夜年業が特に多いので、皆一寸の隙でも横になれずすぐに眠れる。家ではおそらく甘えて居たと思われる年若い娘が多いのに、蚕のためにはどんな夜中でも嫌な顔一つみせず、本当に素直によく働いてくれる自分一人の我儘やずるさは少しも許されない一種の流れ作業、先生の熱心なる御持導は申すに及ばず、従業者一同の熱意と努力には自ら頭の下がるものがある。

明日は家へかえられると云う事が念頭にあるせいか、今夜の皆は、いつもとちがつて仲々張切つて居り、休憩時間等には、コーラスが流れたりして居る。

五月三十日

午前四時半起床、五時給桑

蚕がずーと進んで来たので配蚕の連絡に各区へ伝令が飛ぶ。

六時半朝食、八時から配蚕予定の所七時半頃より、ポツ〳〵お見えになる。十人組合をトツプに十一時無事配蚕終了。

今まで一生懸命に飼い上げたお蚕を、少しの手違もなくスムースに、配蚕出来た事に何んとも云えない喜びと安堵を感じ胸をなで下す。そしてお互いに、お目出度うを云い合う。

願わくばこの蚕が最大の成果を上げ得る様、養蚕家各位の御力を期待する。

少しまとまつたものを書かねばと思い乍らも時間の余祐をもたず、単なる作業の羅列にすぎなかつた事をお詫び致します。

（共同飼育所桑係主任）



（寫眞説明）
乙女等の食後のひとゝき
（食堂にて）



検察審査會について

山下義次郎

皆さん検察審査会はどの様な目的で設けられたか其の仕事の内容を御存知ですか御話申上ます。国家の主權は私達国民が持っており公務員は全部の国民からまかされて国の仕事をして居るのであります。ですから公務員の仕事のやり方について常に国民の監視を受けて居なければなりません。

検察官の仕事のやり方を国民が監視するが検察審査会です検察審査の仕事は色々の犯罪がありますが其他一般の人達から確かに犯人はあの人に間違いないと思うとこれを警察に訴えるが出来ます其の訴えを事と云います。そして警察はその犯人と思われる者を取調て一応証拠が判然としますと検察庁に送ります。庁では検察官がその人を取調べてその結果その人が犯人に間違いはないと思いますと検察官は其の事件を裁判所に送ります。そして初めて裁判官が法廷で一般国民の見ている前で犯人の取調べをするのです。

やはりその人が犯した事が間違いないと考えますとそこで罰金とか徴役とか裁判の言渡しをするのであります。ところが事件が未だ検察官の手許にある時は検察官の考えひとつで裁判所に送らないで検察官の手許だけでその事件をそのまま終らせてしまうとかできます。こういう風に検察官の手許で許して終せる事を不起訴処分、裁判所に事件を送って裁判を求める事を起訴処分と申します。皆さん良く知って置く事ですがこの不起訴処分になった事件即ち検察官の手許で許された事件の事なのです。つまり犯人であるから罰して貰いたいと思って警察に訴えた人から見ると その人が検察官の手許だけで許されて平然と世の中を渡り歩いて居るという事は誠に心外であり、ふに落ちない納得がいかない不平不満であるという気持をもつ事であろうと思います。被害者や訴えた人達が検察官のやり方に納得がゆかない、不満で調査をやり直して貰いたい。と思っても検察官に対して直接その不満を述べるとか再調査の請求はできません。そこで検察審査会に向って検察官のした不起訴処分に納得がゆかないから更に調べ直して貰いたいとの申立をすればよいのです。

そこで検察審査会では証人参考人を調べ又は検察官の出頭を求めて不起訴処分にした理由を聞いたりしてその真相を充分に調査し検察官が起訴しなかった事が果して正しかったかどうかを判断するのです。その結果不起訴処分が相当だという場合はそれで終りでありますが、もしその犯人とされた人が検察官の指揮監督者である。

検事並にその議決書が送られます。尚検察審査会は申立が無く共犯書風評聞込その他知り得た資料によって検察審査会が自ら進んで検察官の不起訴処分に付て右に述べた様に調査する事もあります。私六ケ月検察審査委員を勤めさせて戴きました一端を述べさせて終りと致します。冥加などは一切かかりません誠に民主的ではありませんか。終り

「ヒモロ」を切りましょう

―赤星病の最もよい巣―

赤星病の最もよい巣になっている「ヒモロ」に秋の味覚、リンゴ、梨等大敵です。これさえ切れば皆さんのお宅の庭先にあるリンゴもよく実がなるようになります。果樹栽培者は毎年剪まされて居ります。皆さん何んとかして「ヒモロ」退治致しましょう。

厳重な注意が必要

新殺虫剤は人畜にも有毒

最近稲の大害虫ニカメイチユウその他一般の害虫に対する強力な殺虫農薬として有機燐製剤が使用され、きわめて良い効果をあげているが、いちめい人畜に対する毒性も強く、すでに誤用または取扱の不注意から中毒死亡の例が相出ているので、この薬剤の種類及び毒性を知っていたゞき一般の注意を促したい。

薬剤の種類

連効性のものとしてニツカリンT、Nテップ、トックス日曹ラップ、日燐等、遅効性のものとしては、ホリドール乳剤、チオホス乳剤、ホスファエチル・パラチオン剤及びホリドール粉剤、イタサイド粉剤等のイチル・パラチオン剤等があり、EPN―三〇〇も使われている。

中毒

これらの有機燐剤の飛まつ次液が口や鼻から入つた時または濃い液や多量の液或は粉末をヒフに付けると、体内にしみ込んで毒性を現わすが中毒の症状としては、二―八時間の内に頭痛めまいから嘔吐アノ乳剤、ニラン乳剤、等のエチル・パラチオン剤及びホリドール粉剤、イタサイド粉剤等のイチル・パラチオン剤等があり、EPN―三〇〇も使われている。

中毒

これらの有機燐剤の飛まつ次液が口や鼻から入つた時または濃い液や多量の液或は粉末をヒフに付けると、体内にしみ込んで毒性を現わすが中毒の症状としては、二―八時間の内に頭痛めまいから嘔吐下痢、発熱、排便、腹部けいれんがあり、汗やよだれ、涙が出る。特に激しい時はその後胸部がしめつけられるようになり、呼吸困難、運動不調精神錯乱、言語障害から意識不明となり、最後に心臓より先に呼吸が止る。

特に連日撒布の終了後中毒を起した例もあるが、これは本剤の性質である蓄積作用によるもので、最初に撒布した時何らの副作用もないからといってその後も注意を怠つていたことによつてものである。

あやまつて皮膚に付けた時は石ケンでで良く洗い、万一

○堆肥の施用にどんな作物にも必要でありますが、特に稲は「地力でとれ」のたとえの様に地力を良くする事が絶対大切な事であります。之の為には堆肥の施用を反当二〇〇貫以上を施す事が必要であります。

○水田の施肥に

水を入れる四―五日位前に全面に撒布し畦返しをして肥料を土の中へすき込む全層施肥が肥料を有効に利用して逃がさぬ良い方法です。此の場合水を入れる迄の期間が余り長く成ると又窒素肥料を逃がす原因にも成ります。石灰窒素の場合は水を入れる七―十日位前に施すが適当です。

○苗代の稲熱病の予防消毒並にウンカの駆除消毒の時期や管理を早目に実施して大豆を健康に育てゝおきましょう

○馬鈴薯の消毒は病虫害防除ばかりでなく薯の肥大にも効果があると云われますので、必ず三回位行うように致しましょう。

○果樹類は病虫害から守る事が収穫の為の要件です。

○水稲の除草は一番中耕除草を適期に実施する事ですが、遅れると思わぬ草にします。早い一日が遅れると五日にも六日にもなる事おわすれなく早くする事が大切な要件です実施して下さい。

○麦の収穫の適期は大部分の飲下した時は、直ちに暖い食塩水を多量に飲んで薬剤を吐き出し、安静にして医師の来診を求め、早いうちに、必要な処置をしなければならない

注意

1、粉末や水和剤を扱う時、及び撒布の際は、粉末を吸い込まないように口や鼻をマスクか乾いた手ぬぐいでおおい目には防じんメガネをかける

2、乳剤や水和剤をカクハンする時は、必ず棒などを使い直接手を入れない事。又薬剤を計る時使つた容器はよく洗つてからしまい。本剤の空ビンや空袋は放置しないで必ず穴に埋めるか焼き捨てること

3、食用作物、果物等には収穫が近づいたら薬剤をかけないこと、テップ剤は収穫の三日前でパラチオン、EPNは一ケ月前で止める。

4、撒布液は顔、手足等の出ている所では必ず石ケンでよく洗い、前日使用のたものは特に今年は、大豆赤ダニの発生が予想されますので、施肥前に施すが適当です。

○今月の農事メモ

穂首が黄色になつて子実を充実して来た稲は病虫害から守る事が収穫の為の要件です。

○水稲の除草は一番中耕除草を適期に実施する事ですが、遅れると思わぬ草にします。早い一日が遅れると五日にも六日にもなる事おわすれなく早くする事が大切な要件です実施して下さい。

○麦の収穫の適期は大部分の穂首が黄色になつて子実を充実して来た稲は病虫害から守る事が収穫の為の要件です。

○水稲の除草は一番中耕除草を適期に実施する事ですが、遅れると思わぬ草にします。早い一日が遅れると五日にも六日にもなる事おわすれなく早くする事が大切な要件です実施して下さい。

農村の衣生活について

山田4Hクラブ

○衣生活改善について

一般の人達が「生活改善」と口ぐせにするのに流行の感がありますが、先づ第一に生活とは健康に生きる、そして喜を感ずる様に生きることだと思います。

生活改善の本当の意味を理解するには、農村の歴史を振りかえつて現在の農村と比較してみなくてはなりません。そして知識を得て満足しているだけでなく、工夫して実行に移す様に努力しなければなりません。私達農村の平均衣裳持合せには外出着五二・二%平常着二九%労働着十二%です。

一番必要な労働着が最も少なくして必要でもない外出着が大半を占めています。

昔の人は、外出衣裳は残しておかなければならない！平常着はどんなぼろでも、等云いますが、こんな事はばからしい事です。外出衣裳にするより現在着ている物の方が管です。外出着を少くし労働着を多くし、毎日の働きを楽しくした方が効果的です。この意味でも外出着を多く作る分を労働着を多く作り、交替して着る様にしたいと思います。あの人にいつも同じ着物を着て出かけるとか、或は少しの着物しか持つていないとかと悪口を云わない様にお互に注意しなければなりません自分にふさわしい生活をする事が何事に於いても大切な心掛けだと思います。

○衣裳の計画を建てる

(1)毎日に必要なだけの衣服を持つ事

(2)二重生活は廃止する

(3)日常着を重点的とする

作業衣について

(4)もつと働きやすくする

(5)和服式を改良する

(6)洋服の工夫

(7)着方の工夫

下着について

(1)下着の工夫

(2)適した色、型、地質を撰ぶ

(3)寝具類

(4)(3)(2)(1)蒲団の洗濯は年に二回は

(4)衛生的なもの

(5)ふとん綿の打返し

以上の事を実行したら衣生活は多少でも改善されると思います。

4Hクラブと婦人会合同で渡辺普及員をお願して、生活改善についての講話と作り置きの出来る栄養食の実習をしました。その中の一部衣生活を簡単に感想を書いてみました。

お知らせ

西塩田村婦人会

若葉がにる今日此の頃農繁期を目前に控え、心せわしい日々をお過しの事と存じます。

○去る四月二十六日の八木沢の大火にたいしまして多少にかゝわらずと、皆さんの御同情を惜しみました処多額の金額が集りました。中塩田へお届致し、尚礼状を頂きましたのでお知らせ致します。

金額左の通り

十入　一、五五一円

新町　二、一〇二円

東前山　一、一〇五円

西前山　八五五円

手塚　五、八二四円

山田　一、一〇〇円

野倉　九一五円

合計　一三、五〇二円　以上

原稿大募集

次号第七十号……

次号を待つて公報発刊以来「第七十号」を迎えます。それに付いて全村民のキタンのない御意見と建設的な御意見等御密せ願いたい。

なお「詩、短歌、俳句、川柳」等又、各分館のお面白い出来事を……

「役場の宮下さん」又「各部落の公報部員まで」御願い致します。

〆切は……毎月十五日

めしを食うときのあいさつ

その日は何月何日だったかはっきり覚えていない。なんでも四月のおわり頃だったと思う、僅かな用事で隣村え出かけた帰りに温電のK停留所で乗りおくれをくわされてしまい、たいくつしのぎにその附近で遊んでいた五人の女の子を相手に、好きな遊びごときらいなことなど、いろいろと話したあとで、めしを食うときに使う言葉をきいてみた

○(私)「このなかでおばあさんのいる人は、だれどうだやあ？」するとABCが健在でDとEはきようだい

○「おいの家で、ごはんたべるとき母さんは、なんて言う？」

A「いただきます――つうわい……」

○おやあおばあさんになんて言うや？」ちよつと首をかしげて

Aおあがりつて言うわい」

○「フーム！それぢやあ、おいの家になんて言う？」

B「母やんは　いただきますだし、ばあやんは、おあがりつてさあ！・・・・・・そうだがない。――ばあやんもない、ごちそうて、言うときもあるわい・・・」

○「とんなときに、そう言うや？」

B「あのない、あんべい（具合）悪くつて寝ていて・・・母やんが運んでくれるような時だわい」

A「おつしやん！おら家もそうだわい」

○「ああそうか、それぢやおいの家はごうだや？」

C「家では、だれもみんないただきますつて言つてらたべます」

○「おい、もそう言うんだな」

C「にい！元気な返事をして笑つていた。

○「おいたち二人は、おばあさんがないけど、ちやあ、お父さんは、なんて言う？」

D「おら家は・・・だれも、・・・なんともい、わ、ね・・・」うなだれてしまつた。

E「家に母やんと姉やん達に言うけんどない・・父やんに、うーむ！て言うだけだし兄やんは、だまつて食べてるわい」

○「ふーむ、それでおいに言うかや？」

E「おらあ・・言はねへへ」恥しそうに笑つていた。

○「ははあ。それぢやあ、お父さんや、兄さんのようだなあ！」

このような他合もない話をして、子供達に遊んでもらつた。

みんな五六才位にみえたが既に少さい乍らも、それぞれ違つた個性が身についていた特にCは、ほんとに明るい感じのする子供だつたが、それに比べてDは何か暗い影をもつていた。

×　×　×

それから別れて電車に乗つてから――子供達を透して、それぞれの家庭の中に流れている明暗と温寒の空気が、私の頭の中でゆるやかに渦を巻き起していたことはつきり覚えていたけれど・・・・更にその背後に流れている歴史の大きな断層のうねりを見失うまいとして――自分の全神経が力一ぱい眼を開いてぢーつと見つめていたのかも知れなかつたが、・・それらは一つの知識としての形を作つて、いなかつたためか私には余り、はつきりとは分らなかつた。

（大庭　直人）

純毛洋服専門
宮坂洋服店
上田市役所前
TEL 1065

電氣の御用は
メートル工事請
電燈増設―負
動力工事―
庭・入口に外燈を…
牛馬小屋に電燈を…
蚕室に電燈を…
つけましょう
電氣屋
手塚公会堂西
池内陽治

昭和28年6月5日　毎月一回5日発行（1部5円）　西塩田公報　（昭和27年7月3日 第三種郵便物認可）　第69号　（四）

食改善

栄養確保の為の作付計画書

農家経済に余裕があれば問題はないが、農家の拡大再生産の為には生産面への投資が必要であります。此の為には先ず家計費の合理化が必要であり、そして家計に於ける現金支出を出来るだけきりつめる一方、経営面からは生活程度がきりつめられないような生産計画を立て時期別に必要とする栄養素を計画的に補給してゆく事が必要であります。そして日本人一日一人当の食糧構成の案をみますと穀類を除きまして次の様になっています。

大豆	三〇瓦
雑豆	一〇瓦
濃色野菜	一五〇瓦
其他野菜	一五〇瓦
果実類	五〇瓦
海藻	一五瓦
魚貝	一〇瓦
獣鳥肉	一二〇瓦
卵	一〇瓦
乳	二〇〇瓦
砂糖	一〇瓦
食用油	一〇瓦
食塩	二〇瓦

之等を基礎と致しまして家庭自給栄養所要食糧に対する一人年間所要量を生産する為の作付面積と家畜飼育数を算出すると次のようになります。

甘藷	一九貫	一七坪	
馬鈴薯	九貫	一一坪	
大豆	五升	三三坪	
雑豆	二升	七升	一三坪
緑黄野菜	一四貫	八貫	八坪
其他野菜	一五貫	八貫	一〇坪
果実	四貫	九貫	四坪
魚貝	一一貫	八貫	鰹毛子
肉	四分の三は購入	一〇〇瓦	
卵	一、〇貫	鶏一羽	兎一羽
乳	一、〇貫	鶏一羽	
食用油	一、五升	二四坪	
海藻	一、五貫	購入	
砂糖	一、〇貫	購入	
食塩	四、四升	購入	

此のような基準をもとにして家族数を乗ずれば家の年間を通じて必要とする栄養の所要量及び作付面積や家畜頭羽数がきまってきますので此の必要量を最も合理的に計画生産し、生産出来たものを農業労働の所要量に応じて時期別に摂取する事や、生産物の栄養を減じないような調理技術を研究してゆくことが食生活改善の正しいあり方であると思います。

特に春、秋の二期にわたって形成される農繁期にはこれ迄の穀粉質主体の食生活でなく油脂、蛋白食品を主体とした貯蔵食品をおりこみ、これまでの「カロリー余って栄養足らず」と云ふ不合理な食生活から離れなければならない。

そして之が実現されれば食品中に占める脂肪蛋白の割合が多くなり従つて穀粉食品の要求量が少くなつてくることと思います。此のような方向が当面の食生活合理化の方向であると思います。

家庭心得帖

○戸障子の滑りをよくする法

滑りの悪い戸障子は、まず卵の殻を布袋（木綿）に入れその上から金づちで砕き、極く細かな粉にします。これを袋ごと水にちょっとつけて敷居をふくと、油のように黒ずまず、気持よく明けたてが出来るようになります。

○古くなつた鏡の手入れ

鏡は古くなると、くもったりにげたりして不便しますが次ぎの方法で長持ちさせます。くもった場合は、ミカンの皮でふくか、なるべく柔かなお茶がらでふくと、きれいになります又鏡の裏側の水銀がはげて写らなくなったものは、タバコの銀紙をにかわで裏から張りつけると元どおり、よく見えるようになります。

○ヨモギを解熱剤に

ヨモギの生葉五十枚くらいをきれいに洗い、手でよくもんで汁を搾りとり、これを綿に入れて、よく振り動かし、その後、水を入れて洗いますと、この方法で、鍋やじょうごなども、簡単によごれが落ちます。

ごま汁かけうどん

材料

うどん五たま、ゴマ五勺、野菜類適量、だし汁五合、塩、しょうゆ

作り方

(1)うどんをゆで、適当にわけておきます。

(2)こうばしく炒ったゴマを、油が出て、ねっとりとなる迄すり、これをだし汁ですりゆるめて、火にかけ、煮立ったとき、野菜を切りこそで、やわらかくなったら、塩しょうゆで味をつけてうどんにかけて頂きます。

ゆでキャベツのカラシみそ

材料

キャベツ二百匁、しょうゆ五匁、塩カラシ少々

作り方

キャベツを食べやすく大切りにし、熱湯の中で手早くゆで、ざるにとって塩をふりかけておきます。

日本カラシに、ぬるま湯を少々入れ、きつく練ませ、からみが出たときにしょうゆでゆるめこいキャベツをまぜ合せて頂きます。

○油ビンの洗い方

油びんは洗いにくいものですが、バレイショを五、六個おろし金でおろし、びんの中に入れて、よく振り動かし、その後、水を入れて洗いますと、この方法で、鍋やじょうごなども、簡単によごれが落ちます。

ごま汁かけうどん

材料

うどん五たま、ゴマ五勺、野菜類適量、だし汁五合、塩、しょうゆ

作り方

(1)うどんをゆで、適当にわけておきます。

(2)こうばしく炒ったゴマを、油が出て、ねっとりとなる迄すり、これをだし汁ですりゆるめて、火にかけ、煮立ったとき、野菜を切りこそで、やわらかくなったら、塩しょうゆで味をつけてうどんにかけて頂きます。

ゆでキャベツのカラシみそ

材料

キャベツ二百匁、しょうゆ五匁、塩カラシ少々

作り方

キャベツを食べやすく大切りにし、熱湯の中で手早くゆで、ざるにとって塩をふりかけておきます。

日本カラシに、ぬるま湯を少々入れ、きつく練ませ、からみが出たときにしょうゆでゆるめこいキャベツをまぜ合せて頂きます。

乳児の栄（五ヶ月）

からたの割に頭が大きかったのが、このころから胸囲がきまってきますので此の必要量を最も合理的に計画生産し、生産出来たものを農業労働の所要量に応じて時期別に摂取する事や、生産物の栄養を減じないような調理技術を研究してゆくことが食生活改善の正しいあり方であると思います。

特に春、秋の二期にわたって形成される農繁期にはこれ迄の穀粉質主体の食生活でなく油脂、蛋白食品を主体とした貯蔵食品をおりこみ、これまでの「カロリー余って栄養足らず」と云ふ不合理な食生活から離れなければならない。

そして之が実現されれば食品中に占める脂肪蛋白の割合が多くなり従つて穀粉食品の要求量が少くなつてくることと思います。此のような方向が当面の食生活合理化の方向であると思います。

乳児の栄（五ヶ月）

からたの割に頭が大きかったのが、このころから胸囲がきまってきますので此の必要量を最も合理的に計画生産し、生産出来たものを農業労働の所要量に応じて時期別に摂取する事や、生産物の栄養を減じないような調理技術を研究してゆくことが食生活改善の正しいあり方であると思います。

特に春、秋の二期にわたって形成される農繁期にはこれ迄の穀粉質主体の食生活でなく油脂、蛋白食品を主体とした貯蔵食品をおりこみ、これまでの「カロリー余って栄養足らず」と云ふ不合理な食生活から離れなければならない。

そして之が実現されれば食品中に占める脂肪蛋白の割合が多くなり従つて穀粉食品の要求量が少くなつてくることと思います。此のような方向が当面の食生活合理化の方向であると思います。

トピック

よくもまあ！

あゝ手が動く

五月二十七日新町ＰＴＡ及び婦人会では、ミシン針の先端を行くと云う増島ミシン針工場を見学に行つたなれわざとは云うものゝ手が機械のようにすばやく働くのにしばしみとれる。（新町）

ロマンスカーで

農事試験場へ

野倉分館産業部では希望者をつのり去る五月八日ロマンスカーで農事試験場視察を行つた。

時間が許したので信濃毎日新聞社、信越放送局をも、つゞいて見学した（野倉）

火の見梯子

お目見得

去る五月二十六日直径一尺の縄をつけた、火の見梯子が立てられた。又王子神社前にも八寸の鐘をつるし、「すゝみ、火事だ」に備へた。（新町）

すみ〳〵まで清く

新町青年団は五月十六日、三十一日、ベタルをふんで公会堂の大掃除及び危険物整理を行つた。

晴天にめぐまれたこの日は部屋の隅々まで春風を入れて美しく清めた。（新町）

長野蚕業試験場見學

東前山婦人会、及び養蚕部は有志をつのり、五月十九日試験場見学を行つたが場内の設備の良く出来て居る事、珍らしい物の数々に目をみはつて帰路についた。（東前山）

簡易クリーニング講習會

五月二十二日、東前山婦人会主催で、簡易クリーニング及び蚊やの色場講習会が開かれた。この日、他部落からの講習生をも交へて、上小生活改善普及員の指導に基いて、行はれ次々と、蚊や、背広等が美しく仕上げられた。（東前山）

春平高原へ

東前山青年団有志は五月三十一日、早朝一路鈴らんの花咲く春平高原へと向いたのしい一日をすごした。（東前山）

映畫會開く

増島製針所では、七周年記念行事として、「花の講道館」「嫁の立場」を六月二日夜、上映した。

自轉車で戸隠へ

山田部落民有志では、五月三十一日、ベタルをふんで戸隠へ出かけた。山深いこの地で小鳥の声を聞きながら、山道の杉の大木に驚きの目をみはった。

蕃平高原へ

東前山青年団有志は五月三十一日、早朝一路鈴らんの花咲く蕃平高原へと向いたのしい一日をすごした。（東前山）

映畫會開く

増島製針所では、七周年記念行事として、「花の講道館」「嫁の立場」を六月二日夜、上映した。

自轉車で戸隠へ

山田部落民有志では、五月三十一日、ベタルをふんで戸隠へ出かけた。山深いこの地で小鳥の声を聞きながら、山道の杉の大木に驚きの目をみはった。

すみ〳〵まで清く

新町青年団は五月十六日、三十一日、ベタルをふんで公会堂の大掃除及び危険物整理を行つた。

晴天にめぐまれたこの日は部屋の隅々まで春風を入れて美しく清めた。（新町）

長野蚕業試験場見學

東前山婦人会、及び養蚕部

俳句

山田女神俳壇

三峰庵遊月選

おくれ咲く　花や
谷間の　春の暮

すぎれ〳〵山は
霞みて　三井の鐘

竹下　源泉

村を離れている人達

手塚の部

樋ノ口
東京都品川区大崎運送株式会社　斎藤　栄子

曲尾　嘉民
横浜市鶴見区生麦南町　小池　冷子

樋口　忠一郎
富山市不二越町七ノ二四　坂本マツ代

勤史川原孟雄
東京都太田区諏布千鳥町　六七四

荒川　昌輝
東京都江東区深川枝川町　二ノ二

斎藤　邦男
〃　正夫

富田　英子
東京都港区麻布笄町　二三七

斎藤かつ子
沼尻様方
津市上浜町四ノ二七
江近絹糸紡績株式会社津工場

竹下　周峰
風呂焚いて　暦の
春日浴びて　牧童
草に　眠りけり

竹下　歌雪
千代を経し　杜
帰還せぬ　子に
墓隣や　春祭

福沢　志歩
調理よき　宿の
茶をのみて　休む
日永や　皆集う

竹内　仙境
うと〳〵と　休
めば眠し　春の暮
仏壇に　先ず
供えけり　草の餅

斎藤　栄子
埼玉県入間郡毛呂山町　小池　冷子
毛呂病院内育心寮

坂本マツ代
東京都北多摩郡狛江町　六五九
慈恵医科大学

樋口　初恵
第三病院内

東京都品川区大井立合町　四〇六
日向袈裟敏
東京都墨田区菊川町二ノ二　横山様方

楼井修様方
日向袈裟則
東京都千代田区神田佐久間町三ノ二一新日本教材株式会社

樋口　隆雄
東京都郡里山辺村荒町　一条黒板製作所内

斎藤弁次郎

御　触

左記のもの昭和二十三年頃より行方。不明佐藤知先生苦心の作品で数点な物であります。借出された方、又は御心当の方は小生まで御知らせ願いたいと思います。

記

一、名稱　西塩田學校沿革史

二、形　非常に長い巻物に毛筆で記してある。

小学校　荻原一男

あづまの歌會

池田松月選

風かほる今日の日和ぞ　楼辺に家族つらなる
楽しき一時

こゝちよき花のしとねに　臥し仰ぐ五月の空は
花にかすみて

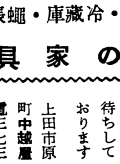
よひどれのうつはに　うつる花片は
浮かれし人の心うばひぬ

満開の楼吹雪背にのせて　歌ふ小唄もしどろもどろに

ひら〳〵と散る夜楼を　仰ぎみる
梢にかゝる月色あわし

戸籍のまど

（四月分）



◎出生の部

十人　広瀬　順一　助　発
西前山　宮沢　宏一　喜兵衛
手塚　金沢　令子　継　人
〃　市村千恵子　吉　視

◎死亡の部

西前山　前島　シマ　六九才
新町　福田駒太郎　八四才

◎婚姻の部

滝沢　由枝　西前山から
宮入　重人　東塩田村へ
池田　青木村から
市村　唯夫　手塚へ
内藤　浦里村から
曽根　マツ　野倉へ
邦和
内海　ふじ子　傍陽村から
下　剛　手塚へ
水無瀬くに江　東塩田から
前島　友巳　西前山へ
渡辺　節子　上田から
坂本　三夫　手塚へ
滝沢　仲　東前山から
小宮山　小宮山清栄　横島村へ
武田　西前山から
山崎　忠一満　中津村へ

編集後記

新任された新組合長、斎藤儀雄氏始め、新理事及び監事の活躍を大いに期待する。

○

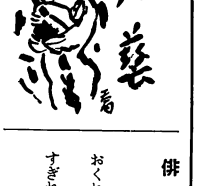
共同飼育所訪問記は、なるべく村民の方々によくわかって頂き度いために、部員一同一生県命やったが、見取図も都合により入らず、大した成果も得られなかったが、部員の意を介して、御みのがし願いたい。

○

「お蚕娘達の生活日誌」紙面の都合で全部のせられなかった事は大変残念に思うと共に筆者にお詫びを申上る。

○

赤痢の流行にそなへて、食前調理前便所から出た時は手を洗うよう心がけましょう。

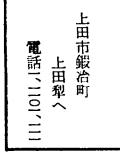


張蠅・庫藏冷・れだす

具家の夏

皆様の御来店をお待ちしております

上田市原町中越屋



梨の御用は…

上田市鍛冶町
上田梨へ
電話一、二〇一、二一

保安隊第九中隊　樋口　知
塩科郡戸倉町松原屋魚店内
中沢　兵五
京都久世郡大久保村
三和特殊製紙会社内
大口　六平
埴科郡坂木村小学校内
山極　重子
（以下次号へ続く）

横浜市神奈川区子安台五五
樋口　芳己
富山県射水郡大島村
杜宅十四号
西沢　良郎
紺屋村
川崎市新丸子町七六五
滝沢とみ子
東京都渋谷区代々木上原一、一八九静修寮
樋口　邦登
北海道札幌市宮ガ丘五〇二
小池　寿男
宮崎県延岡市旭化成巣安寮
小池　一男
高田市保安隊二六六中
小池喜四男
川崎市柳町二、野田謙様方
中沢　次郎
東京都太田区鵜谷町四丁目
二ノ一三電業社第一寮
中沢　三郎
長野市城山小学校内
西沢　隆行
川崎市京町一ノ二〇
小池かほる
宮城県柴田郡船岡町

昭和28年7月5日　毎月一回5日発行（1部5円）　西塩田公報　（昭和27年7月3日第三種郵便物認可）　第70号　（一）

西塩田公報

発行所　村組合青年団
小県郡西塩田村公民館
発行人　宮沢峰利
編集人　西塩田村役場
印刷人　沢極所
印刷所　株式会社
中沢印刷

PTAに寄す

村長　宮沢峯喜

終戦前の父兄会は学校の先生を交えないばかりでなく殆んど組織もない団体であつた否団体と云うよりは、年一二回学校側の招請に依つて懇談会が開かれて先生と父兄との連絡を計り、子供の教育に資する程度のものであつた。それが終戦後となつてPTAと云う名称の下に確りした組織と体系を持つた団体となり其の活動も団体的となつて、学校教育の振興に一役買うようになつて来たものである。此こそは其村或は地域の学校教育を向上せしめ上に最も喜ぶべきことである。

然しPTAにはPTAとしての使命があり、活動様式があるものであつて苟しくも学校側の傀儡となつたり又は逆に学校側に干渉して其の教育活動を歪めたり萎縮させたりしたでは本来の目的を誤るものと云うべきである。

そも〳〵現在の子供は将来の国家又は社会を形成する大切な役割を持つものであるから他人の權利と自由を尊重すると共に、自己を卑下することなく飽くまで責任を重んじ自負心を持つと同時に活動力の旺盛な人物であらねばなるまい。然かも小中学校の子供は其の心身が一生涯の中で最も著しく、又外界の刺戟に対する感受性が非常に熾烈の時代であるから、此時代に、整備せられた環境の中に充分の指導をして行く必要がある。爽に此時代の仕向け方如何が子供の生涯を支配するものと云うべく、頗では、国家社会の発展に大きな影響を及ぼす結果となるであろう。斯う考えてくると子供の教育は単に学校のみに委せて置く訳にもいかず、寧ろ積極的にPTAも乗り出して両者互に連絡提携して子供の教育に当らねばならないと思う。

然るにPTAと学校との関係が金銭の問題のみに依つて関連するもの〻如く考えらるゝ向きがあるとすれば両者は漸次乖反して行くと同時にPTAの活動が誤らるゝ結果となるのである。

要はPTAの活動は物質を全然考えない訳にもいくまいが之れのみに終始することを戒しめ、PTAも教育の真精神をわきまえ、其の方法、工夫に一層の努力を払う心掛けが必要かと思う。所謂平和国家の建設に重要な役割を有たれるPTAの御自重を望んで已まない次第である。

騒動の話

その一『延宝の騒動』

黒坂　周平

時節柄〝騒動〟などとかいては物そうなことゝ思われるかも知れませんが、村の歴史を調べてゆくと、いやでもこれにぶつかるから仕方がありません。もつとも私達の村から出た騒動というのではなく、私達の村も巻込まれた騒動といつたようなかたちのものが多いのでして、その点、この村も昔は案外おとなしかつたとも見えます。

さて、今まで調べられていた所によると、上田領には、所謂〝騒動〟というものが起きた事が三回あります。尤も他領の佐久方面から押しこんで来た騒動まで入れると四回になります。このうち一番最初のものは延宝三年（今から約二百六十年前）に起きたもので、騒動というよりむしろ強訴という形をとつたものゝようであります。

その頃毎年凶災が続きました上に、特にこの延宝三年という年は近来にない大凶年になりました。上田領の百姓達は食べる米が一粒もなくなり遂に野山をあさつて、草木を食べては命をつなぐという悲惨な有様を呈するに至りました。四隣騒然という昔の書物に、この頃の佐久小県地方の有様を記して、「一此の飢饉のために、人にのびるを採り升も三升も余分とることが例となつていたようであります。徳右衛門達はいろ〳〵相談し、この際断然種々の除然たる加え米を止め、猶定量も三斗九升を三斗八升に引下げるべき運動をはじめました。天下の公租を引下げる運動などは、それこそ百姓の分際をもつて、大それたことゝ思われていた時代です。徳右衛門達はこれは到底尋常一様の手段では達し難いと見きわめましたので一身一家をなげうちにすることを覚悟して、直接領主に願い出ました。行列の途中でも「お願い」とやつたものか、江戸屋敷まで訴え出たか、今の所まだはつきりした文献がありませんのでわかりませんが、とにかく一度でなく、二度も三度も非常の手段によつて嘆願を決行したのゝようであります。その結果願いは遂に容れられ、これ以後貢納米は正確に一俵三斗八升ときめられたのでありました。百姓達の喜びは申すまでもありません、中には減らして貰つただけ徳右衛門に贈つて謝意を表そうとする人達なども出て参つたくらいであつたそれこそ百姓の分際をもつて、大それたことゝ思われていた時代です。徳右衛門達はこれは到底尋常一様の手段では達し難いと見きわめましたので一身一家をなげうちにすることを覚悟して、直接領主に願い出ました。行列の途中でも「お願い」とやつたものか、江戸屋敷まで訴え出たか、今の所まだはつきりした文献がありませんのでわかりませんが、とにかく一度でなく、二度も三度も非常の手段によつて嘆願を決行したのゝようであります。その結果願いは遂に容れられ、これ以後貢納米は正確に一俵三斗八升ときめられたのでありました。百姓達の喜びは申すまでもありません、中には減らして貰つただけ徳右衛門に贈つて謝意を表そうとする人達なども出て参つたくらいでありました。

しかし、この様なやり方がお上の気に入る筈はありません。徳右衛門は直ちに捕えられ獄につながれました。そして、道すじをわきまえないやり方によつてお上をさわがしたという罪状により、徳右衛門、清太夫、五右衛門の三人は、遂に刑場の露と消えたのであります。又新町の与四兵衛、五加の少兵衛、其の他一名は追放を言い渡され、遠国流浪の身となりました。その上に徳右衛門等三名の家族は一族追放となつて、他領へ追放（追放）に仰付けられ、妻子はついほう仰付けられ候事の様に書いてあつたゞけでその全貌が分りませんでした。所がこの前の号に御紹介した別所の桜井文書の中に次のようなことが記してあつたことから、略々その全体的な輪廓がはつきりして騒来たわけであります。

―延宝三年の一条―

「物同（そうどう）＝騒動）大しよう（大将）、五加村庄屋清太夫、平井寺村徳右衛門、神畑村庄屋（？）五右衛門というような人々です。この他に新町の与四兵衛等も参画しましたが、強訴という手段に訴えることにしました。当時上田領は資租を籾で納め、その籾は一俵六斗ということになつて居りました。もし米にして納める場合は六分五厘ずつの三斗九升を一俵とすることになつていたのです。しかし実際にはいろ〳〵の手数料的な名儀をつけ、それよりも二升も三升も余分とることが例となつていたようであります。

徳右衛門達はいろ〳〵相談し、この際断然種々の除然たる加え米を止め、猶定量も三斗九升を三斗八升に引下げるべき運動をはじめました。天下の公租を引下げる運動などは、それこそ百姓の分際をもつて、大それたことゝ思われていた時代です。徳右衛門達はこれは到底尋常一様の手段では達し難いと見きわめましたので一身一家をなげうちにすることを覚悟して、直接領主に願い出ました。行列の途中でも「お願い」とやつたものか、江戸屋敷まで訴え出たか、今の所まだはつきりした文献がありませんのでわかりませんが、とにかく一度でなく、二度も三度も非常の手段によつて嘆願を決行したのゝようであります。その結果願いは遂に容れられ、これ以後貢納米は正確に一俵三斗八升ときめられたのでありました。百姓達の喜びは申すまでもありません、中には減らして貰つただけ徳右衛門に贈つて謝意を表そうとする人達なども出て参つたくらいでありました。

しかし、この様なやり方がお上の気に入る筈はありません。徳右衛門は直ちに捕えられ獄につながれました。そして、道すじをわきまえないやり方によつてお上をさわがしたという罪状により、徳右衛門、清太夫、五右衛門の三人は、遂に刑場の露と消えたのであります。又新町の与四兵衛、五加の少兵衛、其の他一名は追放を言い渡され、遠国流浪の身となりました。その上に徳右衛門等三名の家族は一族追放となつて、他領へ追放（追放）に仰付けられ、妻子はついほう仰付けられ候事の様に書いてあつたゞけでその全貌が分りませんでした。所がこの前の号に御紹介した別所の桜井文書の中に次のようなことが記してあつたことから、略々その全体的な輪廓がはつきりして騒来たわけであります。

―延宝三年の一条―

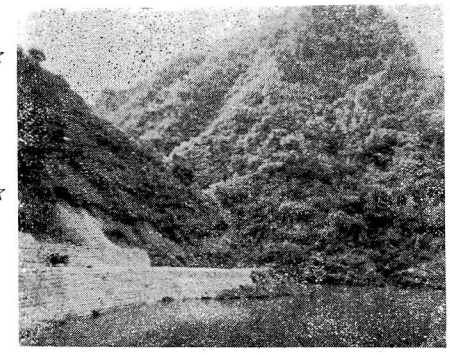
「物同（そうどう）＝騒動）大しよう（大将）、五加村庄屋清太夫、平井寺村徳右衛門、神畑村庄屋（？）五右衛門というような人々です。この他に新町の与四兵衛等も参画しましたが、強訴という手段に訴えることにしました。当時上田領は資租を籾で納め、その籾は一俵六斗ということになつて居りました。もし米にして納める場合は六分五厘ずつの三斗九升を一俵とすることになつていたのです。しかし実際にはいろ〳〵の手数料的な名儀をつけ、それよりも二升も三升も余分とることが例となつていたようであります。

徳右衛門達はいろ〳〵相談し、この際断然種々の除然たる加え米を止め、猶定量も三斗九升を三斗八升に引下げるべき運動をはじめました。天下の公租を引下げる運動などは、それこそ百姓の分際をもつて、大それたことゝ思われていた時代です。徳右衛門達はこれは到底尋常一様の手段では達し難いと見きわめましたので一身一家をなげうちにすることを覚悟して、直接領主に願い出ました。行列の途中でも「お願い」とやつたものか、江戸屋敷まで訴え出たか、今の所まだはつきりした文献がありませんのでわかりませんが、とにかく一度でなく、二度も三度も非常の手段によつて嘆願を決行したのゝようであります。その結果願いは遂に容れられ、これ以後貢納米は正確に一俵三斗八升ときめられたのでありました。百姓達の喜びは申すまでもありません、中には減らして貰つただけ徳右衛門に贈つて謝意を表そうとする人達なども出て参つたくらいでありました。

しかし、この様なやり方がお上の気に入る筈はありません。徳右衛門は直ちに捕えられ獄につながれました。そして、道すじをわきまえないやり方によつてお上をさわがしたという罪状により、徳右衛門、清太夫、五右衛門の三人は、遂に刑場の露と消えたのであります。又新町の与四兵衛、五加の少兵衛、其の他一名は追放を言い渡され、遠国流浪の身となりました。その上に徳右衛門等三名の家族は一族追放となつて、他領へ追放（追放）に仰付けられ、妻子はついほう仰付けられ候事の様に書いてあつたゞけでその全貌が分りませんでした。所がこの前の号に御紹介した別所の桜井文書の中に次のようなことが記してあつたことから、略々その全体的な輪廓がはつきりして騒来たわけであります。

―延宝三年の一条―

「物同（そうどう）＝騒動）大しよう（大将）、五加村庄屋清



水は満々と

五三五町歩うるおう

沢山池

東の間に塩田一望は、黄金色から青一色に衣更えをしてしまつたが、さてこれからの水田につきもの〻水について考える時、忘れられないのがこの沢山貯水池。この池についての歴史を少しひもといてみると――

昭和九年、当時の西塩田村長竹下繁松氏、中塩田村長小泉亮三氏が先立ちとなり、工事に着手し、幾多の難関と、数人の尊い犠牲者の屍をものりこえて、足かけ五年に亘る苦心の結果、ようやくにして昭和十三年完成をみたわけである。

満水の湖上に周囲の山々を倒映し、静かにさゞなみを立てゝいるこの豊富な水が、やがて塩田平五三五町歩をうるおし、「日照何者ぞ」と一ぱんどりしてくれるであろう事をかたく信じている。

（写真は二又よりのぞんだ沢山池）

（公報部）

募金完遂と

日赤奉仕團

◎五月に行われました日赤募金と社員の増強運動に対しましては村民のみなさんの深い理解と協力により、見事完遂出来ましたことを御報告申し上げると共に厚く御礼を申し上げます、細部については各部落の総代さんか奉仕団役員お聞合せ下さい。

また社員に申込まれました方（一時に千円納入された方には門札等。十年乃至二年で申込まれた方には〇バッチ等）には近日中にそれぞれ本社から感謝の言葉としるしがまいります。

以前（昭和十六年、十七年頃と昭和二十二年）に申込まれまして年に参円づつ納入し中止されておる方で今度も申込まれた方の分については納入されました金額を差引いて千円になつたとき特別社員に処遇されることになりましたのでお知らせします。

◎奉仕團の性格などについて問合せがありましたので次に規約の大要を申し上げますと一、名称は西塩田村日赤奉仕団であります。

二、主旨は日本赤十字社の理念と使命に則り平先して博愛の精神を体得し国際親善の増進恒久平和の確立を期する等日赤の事業に協力することを目的としている。

三、目的を達成するために左の事業を行う。

(イ)、日赤事業の普及宣伝

(ロ)、家庭療法、繃帯法、救急法等の講習会の開催

(ハ)、災害救助隊の協力

(ニ)、赤十字募金と社員増強に協力する。

(ホ)、其の外必要と認める事項

この外に日赤事業について研究調査し必要ある場合は長野支部に対し意見を具申することが出来る。

四、役員は委員長（婦人会長副委員長（同副会長）班長（同支部長）理事（同理事）がそれぞれ其の任につくよう規定されている。

五書記は西塩田村日赤分区の事務職員と婦人会の書記が担当することになつておる。

六、総会及役員会並びに決議の可否は婦人会の規約に従い処理する等であり。

日赤長野支部よりの要請により昭和二十年に自主的に設立された団体であります。

一問一答

養蚕について

西沢茂一郎氏をたづねて

一、桑園に就て

(1)桑園の施肥は肥培主義か蚕作を考慮して施肥して居るか否か。

答それは稚蚕と成蚕に分けて桑を与えて良い蚕を飼うそれについては加里肥料を多く与へ稚蚕専門の桑を作る成蚕にはあるていど肥培主義でもよい。

(2)従来の晨返し桑園に関し桑園能率の点より見てどの様に考えて居るか

答晨返しは稚蚕のみにして後は大量に生産でき又能率の上る大葉にきりかえすべきだ又鶏害の無い所は早生の桑を作り長期間に十分日光に当る様にする（縞ノ内）

二、蚕種に就て

(1)蚕種家の選定に当り何を基礎として定めますか

糸目があり実数の取れる物

(2)蚕品種の決定について何処に重点を置くか

答丈夫あつて量、質共に良い物これは専門家の選定に依り選ぶがもつとも良いと思う大概の種類は飼育出来るがひかくの経験の少い今の若い者は技術的面から見て無理だと思う。又技術さへよければ弱い物は良質の物が取れる。

答稚蚕桑園はぜひ必要であるから設置の仕方としては専門家や一般蚕家の人達でもつとも適当と思われる土地を選んで借りるなり又かうなりしる耕作者や又地主の人達にはぜいたいになつてもらうと言う事は出来ないからそれ相当の年賃なり金なりはらうこう言う事は村の産業を発展させるために蚕業家はもちろん村民一般が理解しなくてはだめだ。

（公報部）

三、稚蚕共同飼育について

(1)稚蚕共同飼育の分配蚕児に多少の差異ある点に関しどの様に考えて居るか。

答出来れば差が無い事を望むがだれやかも無理な事でも有るから多少の差異の有るのはしよう（2）稚蚕共同飼育にて持ち桑の不合理を無くするために稚蚕桑園を設置するにはどの様にして設置すれば良いか。

答稚蚕桑園はぜひ必要であるから設置の仕方としては専門家や一般蚕家の人達でもつとも適当と思われる土地を選んで借りるなり又かうなりしる耕作者や又地主の人達にはぜいたいになつてもらうと言う事は出来ないからそれ相当の年賃なり金なりはらうこう言う事は村の産業を発展させるために蚕業家はもちろん村民一般が理解しなくてはだめだ。

（公報部）

ひる寝

外からのすき見の出来る部屋でのひる寝や、夜のひとり歩き、けげん〳〵しい服装など絶対につゝしみましよう。

これからは、女性に対する犯罪が目立つてふえます。又夏休みには、子供のおこづかいも無駄づかいさせないように工夫し、お金を使つたり、夜遊びや危い遊びをしないで楽しい夏休みが送れるように山登りや水泳のシーズンですしかし、最近ツベルクリン反応が陽性になつた人は、今年は、スポーツや夜ふかしをつゝしみたび〳〵健康診断を受け自分の体を自分で守りましよう。

村民の皆さん

御苦労様でした

今年の農休みはいつもより夏はおくれたが皆さんの努力に依つて青田に成つた所で一番の農休み　四日（土曜日）

五日日（日曜日）

輿論調査

青年團文化部

待望の独立が日本人の手にわたされた今日と云えども、まだまだ内外には数多くの諸問題が残されて居り、我々は現在社会に不安を禁じえないのであります。

この時、この時代に生きる若き世代は何を学び何を考え又いかにしてこの過度期の社会を真剣に生き抜こうとして居るか等の事柄を知ると共に、今後の団運営の参考ともしたいため、次の諸条件について現団員一四七名について与論を試みた次第です。

〝問一〟あなたは最近どんな本を主に読んでいますか。

	男性	女性
イ、農業	三十%	〇%
ロ、文芸	一五%	三〇%
ハ、小説	五〇%	六〇%
ニ、科学	五%	〇%
〃	〇%	一〇%

〝問二〟青年団の最高年令を統一すべきでしょうか。

イ 統一すべきでない	一五%	一〇%
ロ 統一すべきである	七五%	八〇%
ハ 分らない	一〇%	一〇%
ニ 何才位に統一したら良いか	二十四才	〇% 六七%
	二十五才	六八% 二十三%
	二十七才	三二% 一〇%

〝問三〟あなたはどのスポーツが好きですか。

イ 野球	六四%	〇%
ロ 俳球	六%	四五%
ハ 卓球	三〇%	三五%
ニ 庭球	〇%	二〇%

〝問四〟あなたは現在の社会道徳をどう思いますか。

イ 社会道徳の混乱は過度期として当然であると思う。　二〇%　一五%

ロ 社会道義の復興新道徳の確立は我々青年の使命である。　八〇%　八五%

〝問五〟再軍備は良いか悪いか。

イ 再軍備はすべきでない	五六%	六五%
ロ 再軍備はすべきである	一八%	一〇%
ハ 分らない	二六%	二五%

ではこゝで問一に就いて見る時小説に大はんが次に男性に多い農業、そして女性に文芸とこれをみても、男女の日常の違いが感じさせられます。して余裕の少ない農村にあっては読書によって多くの問題を解きつゝお互の教養を高めて行きたいものです。次に問二に就いては、最高年令を統一すべきであると云う人が一番多く七〇%〜八〇%となっております。やはり教養団体でありますので年令は男女共二五才位までを強くのぞんで居ります。

次に最後の五に就いてみますと、誰もが多く明るい平和を願う気持があらわれております。以上を以ちまして調査の要旨を発表し、集計の結果と致します。

税務係より

（役場）



昭和二十八年分所得税の七月予定申告についてお知せ致します。

㈠基礎控除六万円

㈡扶養控除　一人場合　三万五千円

二人〃五万五千円

三人〃七万五千円

三人を超える場合七万五千円に扶養親族の数が三人をこえるの一人ごとに一万五千円を加算して得た金額

㈢「社会保険料控除額」を控除出来ることになりました。

㈣扶養親族とは見積額が三万五千円以下である人です

農事の工夫

○鶏のわくも駆除方

養鶏家にとってはわくもはなか〳〵頭をなやます害虫ですが、「今津のみとり粉」を石油にまぜて、これを止まり木や鶏舎のはめ板に塗っておくと、非常に効果があります なおコールタールもさゝめのあるものです。

○まがり胡瓜を直す法

胡瓜の栽培で一番困るのは果がまがることです。せっかく手入れして作った胡瓜も、まがってしまうと見た目が悪いばかりでなく収量も大きい損失になります。これを防ぐには肥ぎれをさせないことや、ボルドー液を早目に撒布することが大切ですが、やむなくまがった胡瓜は、まがった外側の皮の部分に小さい傷をつけることです。その方法は、ちぎる二、三日前に、錐とか釘とか鋏の先のようなもので、皮のところに小さい傷を数箇所につけておきます。こうしておくとやがてまっすぐになります。

○水田除草に玉まゆを利用

水田の手取り除草は、指先をいためやすいものですが、指先に玉まゆをはめてやってみて下さい。これだけのことで指先も痛めず大へん工合のよいものです。

○竹の根の侵入をにがりで防ぐ

竹やぶのそばの畑は、少し油断すると、竹の根が侵入して困るものですが、これを防ぐには、筍が生えてきたとき抜きとってその切口に「にがり」（塩の溶けた汁）を十分かけておきます。

こうしますと、竹の根はだん〳〵根元に向ってくさりはじめますから、畑作物の害をとりのぞくことができます。

役場の屋根から時を告げるモーター

お屋の時間などを村中の人に告げるため、に今度役場の根屋みねに三馬力のモーターが取付けられることになりました。

この公報が各戸に届けられる頃には毎日大きなうなりをだてて時刻の報知に役だっておることでしょう。

家庭心得帖

○みそのカビを防ぐ方

みそは樽や桶に入れておきますと長い間には上の部分がかびてきますが、これを防ぐには、みそを樽に詰めたら、その表面全体にサヽの葉をぴったり敷きつめます。こうしておくとかびる事はぜったいにありません。

○食塩を長く保存するには

塩は長くおきますとどろどろになって困るものですが、まず「かめ」の底に粉炭を入れてその上にざら紙を一二枚敷きつめ、それから食塩を入れておきますと、半年ぐらいおいても、ほとんど変りなく、いつもさら〳〵しています。

○煎茶で水虫の薬

夏は水虫に悩まされる人が多いと思いますが、次の方法をおためし下さい。

煎茶を口のなかでよくかみこなし、これを水虫の患部につけます。患部の大きいばあいは、布をあてゝおきますこうすると不思議なくらいよくきゝます。

○切傷の應急手當法

鎌や鍬で手足を切って出血のひどいとき、煙草の粉を用いると便利です。刻みならそのまゝ、巻煙草なら、紙をはがして煙草をもみ、傷口に当て上から有り合せの布でしばっておきますと、すぐ出血は止まります。煙草の粉は消毒にもなり、傷いたみする心配がありません。

○しよう油のかびどめ

梅雨期から八、九月にかけて、食物の中でも、ことにしよう油の白かびに悩まされますが、次の方法を実行してみて下さい。まず一寸樽とすれば焼酎を盃三ばいほど、樽の口をあけた時に入れ、ておくと、ぜったいにかびません。一升壜ならば、半盃ばいぐらいを使います。

○傷火にキウリ「わた」

夏分とれるキウリを料理するとき「わた」をすてないで空瓶の中へ押しこんで貯えておきます。そのどろ〳〵になったものを火傷したとき、綿にしませて局部につけますと、痛みも早く治り火ぶくれにもなりません。



乳児の栞

第七ヶ月

下の前歯が二枚生え自分の力でね返りしたり、起上ろうとします。

好ききらいや、食物の味や色がわかりはじめるのもこのごろです。

そろ〳〵離乳の準備にかゝっていたゞきましょう。果汁は今まで少しずつ与ていますから重湯、野菜スープ、ウエフマースなどと。

この月の終りから大便の時と同様に小便のしつけをしますと、だいたい十〜十二ヶ月ごろには、大小便を教へるようになります。

○夏季の衛生

七、八九月の頃は、乳幼児の死亡率が一ばん多い時期で赤痢、疫痢、脳膜炎、乳児脚気、消化不良など、おそろしい病気が幾つも顔をならべています。

まず胃腸を丈夫に、食物の質と量を注意します。此を飲みたがる時は、番茶、白湯、新しい果汁を与え、夜分は必ず腹巻をさせます。戸外で遊ばせるときは、日かげをえらび、子どもの夏やせは医師の診察を受けましょう。

○小児マヒ

小児マヒの症状は、最初かぜや胃腸障害のようではっきりしませんが、熱がさがり始めると、上肢や下肩にマヒが起ってきます。このころに発見して治療すれば治る見込みもありますが何よりもお母さんの注意が第一です。

銀輪松本を行脚

山田青年団有志一〇名にて自転車で、五月三一日、六月一、二日の三日間の小旅行を行なった。目的は松本市浅間温泉、場所の変った風呂にもと、トツトキの自家用車を急入に手入登りはギーコン〳〵、ガツチヤン〳〵下りはパンク、食欲も又旺盛一泊の予定が、折からの悪天候に合い二泊となり失望やら笑やら愉快な旅行と共に若い諸氏には良い社会勉強にもなった。（山田）

○二山十円桑のサイレージはいかが

今年は桑の繁り工合が良いので先ず楽心と思いの他、共同飼育所の成績が良かったのか、大変山田では桑が足りなくなり県外よりトラック三台貴重な桑を取入れた処、大変蒸桑を作り無駄にしてしまった。棒は野菜の手に、悪臭の葉は、家畜の餌に、桑買はやせそうな。（山田）

トピックス

ナトコ映画会

野倉公民館文化部主催でナトコ映画会を六月四日頃行う。（野倉）

戸籍のまご

五月分

◎出生の部

十人　田中　四郎　袈裟己
手塚　曲尾　安則　義信
新町　東川　良明　正宜
野倉　坂口今朝秋　庄作
〃　吉池きみ子　将信

◎死亡の部

手塚　斎藤しづよ　三〇才
〃　市村　一雄　四二才

婚姻の部

（樋口　由江　手塚から
田中　正義　依田村へ

文藝

俳句

女神俳壇

三峰庵遊月逆題　閑古鳥「ケシカ」の折

竹下　歌雪

滝千丈　登れぬ　山や　閑古鳥

今日の佳農　春菊や　山く香りけり

竹下　源泉

閑古鳥　苔

苔千年の老の松　煙りたり　しだれ　柳の川筋に

竹下　一松

苔むせる　杜の　松や　閑古鳥

健在の　知ららせ運ぶや　歴の声

竹内　仙境

奥山に　独り　淋しや閑古鳥

元冠の　史蹟　偲ぶや神迎い

福沢　志歩

奥山の古き　大樹や閑古鳥

煙り細し　蜆　売る娘の仮世幕

竹下　周峰

豆薄けと　告げる　山家や閑古鳥

玄海も　静かに　暮れて鐘霞む

加吟　三峰庵遊月

苔むせる　深山の　大樹閑古鳥

激浪の　白し吹　雪の風募る

詩

思い出は遠き日の夢
呼べども空しきものよ
かへり来ぬ君と知りつゝ
狂ほしく心は求む
思い出は秋の小雨か
すゝり泣く心の涙
追憶の窓を開きて
招けどもかへらぬ夢よ
思い出は虹の七色
とりどりに心を染めて
残されし夢のイメージ
消さんとてすべもなかりき

山田　竹下生

編集後記



○

桑の自給量より掃立瓦数が多かったせいか、種が多く入りすぎていたためかは知らねど、春蚕の大げさな桑飢饉にはほとほとあきれた。

しかし真白の繭の山拝見に及んだ時は、桑の足りなかったことや今までの苦しさも俄かにふっとんでしぶ面よりエビス顔に早変りしたけれど！

こうして何万円かづゝが各戸にころびこんだわけだが、今からしっかり財布の紐をしめて、農閑期ならずして、「渇金期」の三、四月にそなえる様にしたいもの。

○

わずか十日程の間にみわたす限りは青々とした水田と化したが、麦田から、青田に変る時の急スピートには、さすがの天狗さまもおどろくというが、全くさこそとうなづかれる。

毎日みている我々でさえ、昨日はたしか麦が波打っていたのに、今日は水が入っているがと首をかしげることもある位だから……

しかしこの間の農民の疲労と衰弱の甚しさはひどいものだが、もう少しどうにかならないものだろうか！

行く年も、来る年もこの農繁期をかこちながら、半ばあきらめて、毎年同じ苦労をくり返しているが、もっと工夫をこらしてこの苦しさから救われたいものだ。

○

今月号から「農事の工夫」をのせる事になったが、よんで胸におとしているより、先づ手近かな所から実行してみて頂き度い。

編集子

暑中御伺い申上げます

暑気払いに
生ビール
甘い氷水
みつ豆
其の他

江戸前寿司
お茶に好し酒に好し
御食事に「ちらし」丼

新町　コトブキ

暑中御見舞
なんでもまにあう
良い品を安く賣る店

手塚
箱田商店

（平林ふくじ　野倉から
山岸喜一郎　丸子町へ
児玉好之助　西前山から
武舎とめを　和村へ
児玉五十鈴　西前山から
尾和　久義　青木村へ
若林　初志　本原村から
竹下　正亥　山田へ
永井けさみ　室賀村から
竹下　勉　山田へ
柿崎　光子　中塩田から
西沢　良貞　手塚へ
小平　雪子　上山田から
竹下　義忠　山田へ
福田　寿子　新町から
宮島　厚　上田へ
中田たつ子　中塩田から
中沢　隆雄　新町へ
平山たか子　野倉から
山極万三男　野倉へ
山極千鶴子　野倉から
石井　政行　泉田村へ
柳沢　富子　泉田村から
安藤　三男　東前山へ

編集後記

○

桑の自給量より掃立瓦数が多かったせいか、種が多く入りすぎていたためかは知らねど、春蚕の大げさな桑飢饉にはほとほとあきれた。

しかし真白の繭の山拝見に及んだ時は、桑の足りなかったことや今までの苦しさも俄かにふっとんでしぶ面よりエビス顔に早変りしたけれど！

こうして何万円かづゝが各戸にころびこんだわけだが、今からしっかり財布の紐をしめて、農閑期ならずして、「渇金期」の三、四月にそなえる様にしたいもの。

○

わずか十日程の間にみわたす限りは青々とした水田と化したが、麦田から、青田に変る時の急スピートには、さすがの天狗さまもおどろくというが、全くさこそとうなづかれる。

毎日みている我々でさえ、昨日はたしか麦が波打っていたのに、今日は水が入っているがと首をかしげることもある位だから……

しかしこの間の農民の疲労と衰弱の甚しさはひどいものだが、もう少しどうにかならないものだろうか！

行く年も、来る年もこの農繁期をかこちながら、半ばあきらめて、毎年同じ苦労をくり返しているが、もっと工夫をこらしてこの苦しさから救われたいものだ。

○

今月号から「農事の工夫」をのせる事になったが、よんで胸におとしているより、先づ手近かな所から実行してみて頂き度い。

編集子

（一）　第71号　（昭和27年7月3日 第三種郵便物認可）　西塩田公報　毎月一回5日発行〔1部5円〕　昭和28年8月5日

西塩田公報

発行所　村立図書館
編集人　小田切利公
印刷人　西塩田村役場
印刷所　株式会社
発行人　中沢極

生活保護施設

授産所とは

竹下義信

本村授産所は皆様御承知のように新町旧篠崎氏のミシン組立工場を買収して、去る二月十一日から発足いたしました。この仕事の内容は未だ御知りにならない方が、沢山あると思いますので、簡単に御知らせいたしましょう。当授産所は生活保護法に依る保護施設として二月十一日付を以て認可になりました。従つて此処に収容される人は福祉事務所の生活状態の認定を享け適格者には適格証が下附されます。此の者には事務費として補助金があります。これが授産所の経営費となる訳です。

当授産所は青木や武石の授産所のように資金とか販売に要する宣伝費及び、販売員等は要しませんので村としましても最も良施設だと思われます。現在収容人員は四十三名で、其の内本村が十八人其の他は中塩田、東塩田、別所川辺、浦里、青木、室賀、上田等から通勤しております。仕事は増島製針所の針の一部工程で、芯金通し糸通しです。これは針の穴へ糸及び針金を通すので、其の種類に依つて糸もその針に適合する太さになつて居ります。針の種類は凡そ三十位あるでしよう。仕事はそうむづかしくはありません。四、五日すれば馴れて参ります。毎朝糸通しの針を本社から受取つて来て仕事を始めます。午後はまた芯金の針を取りに行きます。こうして毎日〳〵皆で仕事を繰返して其の工賃も一ヶ月十七八万円位になりますから婦女子の仕事として又社会事業として最も適当な仕事だと思われます。

何としても増島の針が、一度は此処を通るので開所外部作業ですから一本の針も紛失にはできませんので、皆が責任を以つて一箱〳〵を処理しております。村内の皆さん一度御視察下さい。募婦、未亡人其他過激な労働に堪えない人々は斯る所を利用されるのが望ましい事です。

御希望の方は民生委員の方へ御申込み下さい。作業場は非常に明るく居心地よく皆嬉々として仕事に余念ありません斯して勤労の尊さと楽しさとを感じつゝ毎日働き続けているのであります。　以上



間一髪破壊した瞬間
工事現場にて写す

英霊歸る

手塚の荒井林治君の遺骨は八月三日県よりの伝達を受けて懐しの郷土に帰つた。

君は戦争中海軍軍属として応召され海南島で病死されておつたところ、最近正式に戦病死として公報のあつた君である。

林道工事の完成近し

昭和二十七年度の沢山林道工事は、二又地籍より根小屋地籍までの間の改修を急いでおるがこの程完成近きに至つた。

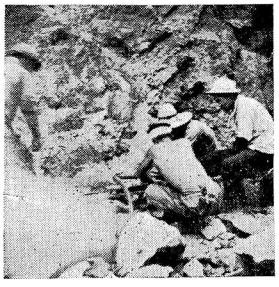
この写真Aは今度始めて林道工事に使つております。自動鑿岩装置です。只今ジヤツクハンマーで発破の穴を堀り下げています。この機械はここより約二十米程離れたところに十五馬力のヂーゼル発動機が空気圧縮機（コンプレツサー）を動かして圧搾空気を送り出しています。途中をホースで連絡して、ジヤツクハンマーに送りこの吹き出す力でハンマーの先端に取付けてある錐を廻転して穴を堀り下げると共に岩粉を外部へ吹き出す仕掛けになつています。

手堀りでやる場合普通二人で一日掛つて五尺しか堀れないものをこの機械を使用した場合僅か十二分程で堀り上げることが出来ます。

写真Bはダイナマイトで爆破をなした瞬間です。この爆破も従来の様に導火線を使はずに、電気装置により一時に六個程点火が出来る電気発破を近い内に使用することになつております。

然して近い将来立派な林道が完成し、林産物搬出に役立つことでしよう。

（林務課）



珍機械
（ジヤツクハンマー）



卒業後就職を予定している人に送る注意

職業安定所を通じての新規学卒求職者の職業紹介はおよそ次のとおりに行われる。

一、取扱期間　七月―明年五月

二、求人見込　就職希望者の調査、十一、十二月

三、職業相談　十一月より

四、適性検査　十二月

五、集団事前検診　十二月及び明年一月（保健所）

六、選考　明年一月―三月（五月）

就職希望者は自己の一生の運命を托する就職先を選ぶにあたつては、その職業の将来性、自己の適性、家庭事情等を十分考慮するとともに、学校に送付されてある求人表にたえず注意を払つていただきたい。学卒求職者については全面的に募集人によるヤミ募集は認められないことになつているので注意されたい。

なお最近は競争率の多い工場では、筆記又は面接による学科テストが行われる傾向にな つて来ている。

面接をうける上の注意

1、さつぱりとしてきちんとした服装で行くこと。

2、髪の毛をかつて（とかして）歯をみがき、爪をきれいにしておくこと。

3、シマツカラー下着類はきれいに、服は押しをしてブラシをかけ、ボタンを全部つけておくこと。

4、はでなもンなどをはずしておくこと。

5、きれいなハンカチを持つて行くこと。

6、所定の時間に間にあうよう早く行くこと。

7、面接場にはいる前に身のまわりをもう一度よく見ること。

8、はいれといわれるまで面接者の部屋にはいらない、又はいる時は脱帽することは立つていること、椅子にはは落ちついて腰をおろし、腰かけてからうつむかないようにすること。

9、椅子をすすめられるまでは立つていること、椅子にすわるときは静かに腰をおろし、腰かけてからうつむかないようにすること。

10、喜んでテストをうけ、会話を中絶させないように心がけ、全般を通して常に礼儀正しくすること。以上

盂蘭盆

中島栄知

盂蘭盆は釈迦如来の説かれた盂蘭盆経の経旨から出ている仏教行事の一つである。盂蘭盆は梵語「ウランバーナ」の音訳で中国では一般に「倒懸」と訳されている語で、当時の中国各地では多く「悪趺」が行はれ民衆の困苦は「倒懸」の如くであつたから、孟子の中に「今の時に当り万乗の国に仁政を行ひ民の之を悦ぶこと「倒懸」を解くが如しと述べている。つまり苦悶の極を倒懸と言つたもので日本流にいうと「吊し上げる」といふ意味である。今時普通「御盆」といはれているのはこの盂蘭盆を略して御盆と呼称されているのである。

盂蘭盆経に依ると盆供の由来は、仏陀がかつて舎衛国にいました時、仏弟子の目連尊者は修行の結果六神通を得られたので、父母を救つて乳哺の恩を報ぜんと欲し、父母は今何処にどうしていられるかを観見したところ、悲しいことに亡母は餓鬼道にあつて骨と皮ばかりになつて、見るからに痛々しい姿であつた。尊者は取りあえず鉢に飯を盛り母に餉けたのであつた。母は左手で鉢を蔽ひ隠すようにして右手でそれを食べようとせられたが、飯はたどころに火炭と化し口へ入れることすら出来なかつた。この悲惨極まる状態を見られた尊者は悲しみの余り悲号啼泣せられ、直ちに仏陀の許に馳せ参じ、事の由を告げ教を乞ふた。

尊者の哀願を受けた仏陀はおもむろに説かれた「汝の母の罪根は深結である。汝一人の力ではどうにもならない、いや天神地祇も到底及ぶ所でない、ただ十方の衆ひろく之を解脱せしめ得る。七月十五日は汝も知る如く十方より衆僧が集つて自己反省をする「自恣」の日である。この日に於て七世の父母や現在厄難中にある父母のために百味五果の飯食を器に盛り、十方の衆僧に供養せよ、さすれば衆僧は此処主の七世の父母の得脱を呪願し、まず飯食を仏前にささげてから自分が食するであろう。」目連尊者は仏陀の教の如く基行したところ、大衆大に歓喜し、七世の父母の得脱を呪願した、その功徳によつて尊者の母の得脱を得、倒懸の困苦から解放された。そこで目連尊者は仏陀に向つて未来世に於ける一切の仏弟子もまた此の盂蘭供を行えば父母を救うことが出来るかと問うた仏陀はこの間に対して汝は善い間をした。未来の人々も孝慈の心を持つて現在や過去七世の父母のために盂蘭盆供を行うならば、現在の父母は百歳の寿命を保ち、過去七世の父母は悪趣の苦難を解脱して極楽世界に生ずることを得るに違いないと説かれたというのが盂蘭盆経の経旨である。

こうした縁由に依つて毎年七月十五日には盂蘭盆供を行う習いとなつたのである。中国では梁の武帝の大同四年（西記五三八）に皇帝自ら同泰寺に幸して此の盂蘭盆供を勤修せられたのが始めてありわが日本では、斉明天皇の即位三年七月十五日（西記六五七）に大和の飛鳥寺の西に須彌山の形を造つて、盆供を修せられたのがその始めである。由来一千三百の間年々津々浦々に到るまでこの行事が行われ我が民族の美しい風習となつて来たのである。

以上盂蘭盆経の経旨を通観すに盂蘭盆供には二つの大きな目的がある。其の第一は父母及び祖先に対して報恩することで、第二は独占欲に依る社会混乱の匡正ということは、目連尊者の亡母が何故に餓鬼道に落ちて吊し上げの困苦を受けたかといふと、それは生前慳貪であつたからである。即ち慳貪とは物心両面にわたり惜しみであつて、つまり独占欲が非常に強かつたからである。それではなぜ慳貪がそれ程悪であるかというと、此の世の中は断じて一人では生きて行かれない共同社会であるにも拘らず、他人はどうなつても自分だけ良ければよいという独占欲を働かして行くところに社会混乱を惹起し、自他共に倒懸の困苦に陥る危険があるからである。もしもお互が共同社会の実態を自覚し、施し合ひ、助け合つて行くことが出来さえすれば、必ず此の世の中から餓鬼道の倒懸苦を取り除き、住み心地の良い極楽世界を作ることが出来る。従つて此の盂蘭盆供を営み大衆供養をすることは、自己反省を行い独占欲を匡正するところに意義がある。

以上の如く盂蘭盆供には御互の日常生活に役立つ貴重な意義があるにも拘らず、今日では此の重大な意味を全く忘れ去られて、単に祖先を祭る口実に享楽期間のように心得られていることは実に遺憾千万である。吾等の祖先が折角子孫の幸福の為に良風を残して置いてくれた、此の盂蘭盆供を何んとか本来の面目に立ち返らせ新日本建設のために役立たせたいものである。

西日本へぎえん金

四、六三六円

新聞、ラジオの報道で周知の西日本水害地に対する温い心の現れとして、本村でも婦人会の方々による募金を行つたところ、左記の成績があり、早速日赤長野支部を通じて送金しました。

なお物品でもなんでも結構ですから役場の窓口までお届け下されば取次ぎを致します

十人	東前山	三三五円
	西前山	七四〇円
	手塚	四八〇円
一、	新町	〇六八円
	山田	六〇五円
	野倉	三〇〇円
	役場職員	四一〇円
		七〇〇円
計	四、	六三六円

塩田の青空に白球とばん

四ヶ村公民館体育部が主催して八月二十三日に中塩田学校庭と西塩田校庭で終日野排球大会がくりひろげられる。

野球は各村より◎部落チーム（各村における優勝した分館単位のチーム）◎年齢チーム（年齢三十一才以上より成るチーム）◎職員チーム（各職場の職員）の三チームによるトーナメントの試合であり

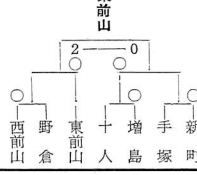
排球は四チームで中塩田校庭のみで、やはりトーナメントで試合を行う。

野球東前山―優勝　排球手塚―優勝

夏季野排球大会において絶好の運動日和にめぐまれた七月三十日、公民館主催夏季野排球大会が学校校庭において行なわれた。

この日、先づ館長挨拶あり次に審判員の試合方法に対する諸注意あり、熱戦の火蓋は切られた。かん〳〵と照りつける太陽のもと、汗と土埃にまみれての激戦の結果は次の通り。

野球　○印勝者



排球　リーグ線により
優勝　手塚
二位　西前山



農業経営と畜産の重要性について

昔から「家畜なくして農業なし」と云う言葉があるが一般に畜産と云うものに対して無関心の感があります。昔から畜産が盛んで農業経営内で畜産の占める位置が大きく、家畜を中心とした経営も少くない。農業国で有名な「デンマーク」は宝は畜産で有名なのである。ところで我国では民族の生い立ち、気候風土その他種々の関係から畜産は殆ど行はれず産業として飼われたことは少かつたが畜産が事業として営まれ出したのは、明治の中期で畜産業として発達したのは昭和になつてのことです。

新様にして畜産は欧米先進国にはおとるとは云え次第にその発達をみにる至つたが唯養畜と云つた域を出でず。所謂畜産業であつて農業との関係は極めて薄かつた。併し、文化が進み、畜産物への需要が高まつて来て畜産が産業として注目せられるに至り益々畜産専業の傾向が強くなり、農業と畜産との間に相当の隔りを生じた。この両者共に互に自己の足らざるを補わずに進んだ結果戦争中遂にその破綻を来し農業経営に畜産を導入する必要を改めて痛感せざるを得ない状態に立ち至つたのである。

そも〳〵有畜営農と云う言葉は我国独得の言葉であると思い外国にはそれに相当する言葉が見当らないのであると思います。それ程に欧米諸国では畜産がよく発達し、耕地には相当の飼料作物が栽培せられ家畜を伴わない農業と云うものが殆ど存在しないのであるからです。では農家で家畜が飼われておりさえすれば有畜農業とは云えない。なぜならば大家畜を飼われていてもたゞ、単に役畜として飼養されている場合だとか、仔畜、乳、肉、卵、毛などの生産物を収穫する為に家畜が飼われていても、飼料をすべて経営外から求めて、他の経営部門とは殆ど関係のない副業として行われていたり、又農業というよりも商業と云つた方がよいように行われている場合には、有畜農業とは云えないで有畜農業とは、田畑の輪作方式に依つて自家生産の飼作に相当程度の基礎をおいて養畜を行い、地力の維持増進を図りつゝ土地の集約的利用及び労力の合理的配分を図つて農業の綜合的生産性を高めると共に養畜の結果生産される各種の畜産物を自分達の生活や経営に結びつけて活用した多角的農業を云うのであると思います。又現在は無畜農業が全く行きづまつて居る状態ですから農業経営のやり方もある程度根本的に改革されなければならないです。そこで農業経営改革の一つの方向として各農家の経営におと込んだ有畜農業が推奨されると思います。次に重要な点について。

一、土地生産力の増進に役立つこと。今までとちがつて無畜農業では同じ様な作物が連作されるから地力の中で穀作物が要求する部前が消耗し、地力が自動的に恢復されないで、生産費が高まり不経済的である。そこで養畜の結果得られる廐肥は肥料の三要素を含有している上に、化学肥料にはない有効な有機質分を含んでいるので地力の維持ばかりでなく、肥効は堆肥や緑肥よりも高いのである。又農家では家畜を飼育するには自給飼料が必要となり、飼料作物の栽培が行われる。青刈の状態で収穫あれるので混合作、輪作、間作が出来、そのため土地の利用を多角化し又荳科植物や根菜類は殊に畜力利用に依り土性の改良にやくだちます。

二、労働生産力の増進に役立つ。

家畜を飼う事により利用性を高め農繁期の忙しい時労働力を適当に配分し生産を高める事が必要であると思います。そして家畜から生産された物を我々生活に充分とり入れる様に致しましよう。

三、農業災害による損害を少なくする事。

農作物は一年に二回位の収穫期に支配されますが家畜は必ずしも恒久的な収入をもたらすとは云えないが天災などにより損害は殆んどなく、一般に季節的に偏ることもなく、その生産物もようやく農産物より価格が高くなり農業災害からうける損害を分散し得るのであると思います。

四、農業経営協同化のきつかけになること。

我国の農業経営は規模が小さく技術的に進んだ面もあるがまだ生産費が高いので新様な状態に於て経営を協同し、種々の技術の進歩向上を図らねばならぬのである。そして生産力を発展せしめることとなる。そこで共同の利益が認められて協同組合の発展の原因となるのではないでしようか又農家生活を改善することであると思います。農家は大食を余儀なくされて、生理的に種々な欠陥を生んでいる。これをなくすにはどうしても動物性蛋白質及び脂肪の攝取が必要となつて来るのである。皆さん畜産物の自家消費面はどうですかこれにより農家の食生活は栄養的に豊かとなり大食は避けられ大食に由来する生理的損害も減少致しましよう。以上畜産の重要性と利点について述べましたが、もう一つ重要な点は飼料の自給がどの程度に可能であるかにより、各農家の畜産は決定されますから自分の経営からどの程度の飼料が生産されるだろうと先ず考慮しなくてはならない。例えば荳科根菜類の輪作圃場の残物、農産副産物の収量などを計算し、自給飼料の基礎が判り始めて家畜の種類や頭数を決めるよう特に願います。

（畜産部）

昔の出來事 (二) 「宝歴の騒動」

黒坂　周平

小県上田地方で、歴史的な大騒動として語り伝えられているのは、何といつても宝歴の騒動と、明治二年の騒動であります。

前回に申上げた延宝の騒動などに比べて宝歴のそれは、その規模に於ても段違いの大きさであり、かつ比較的正しくく又詳しい記録も残つて居りまして、騒動といへば先ずこの地方ではこの宝歴の騒動に指が折られる位有名なものです。同時に、学問的に見ましても、近世の封建社会が崩壊し初めてゆく状況の一端を、具体的に示す有力な資料として、経済的、社会史的に大変重要つ事件ともされて居りますので、やゝ詳しく甲土げて見ることに致しましよう。

その原因

宝歴十一年と申しますと、ちようど今から百九十二年ばかり前のことになります。

当時上田の殿様は松平忠愛という人でした。この松平という藩主は、それより約六十年ばかり前に、但馬国（今の兵庫県）出石という所から、上田へ国替えになつて、来た大名で、初代は松平忠固というなか〳〵の傑物で、幕府の老中まで勤めた人でありますが、その子伊賀守忠愛の代になつてから、政道がだん〳〵乱れて来たと言はれます。

「上田縞崩格子」という昔の記録に、この忠愛なる殿様は御部屋女中五十人余も召抱え城中に、東海道五十三次の茶屋を仕かけ、一軒に女中一人づゝ置いて、前垂れたすき姿で酒肴其他の茶屋物を仕込んで接待させたりしたと書いてあります。そこで上への覚えもあまりよくなく、遂に隠居の身となり、その嫡子忠順の代となりました。所がこの忠順氏も初めは学問に精を出し明君と称されていましたが、そのうち奸臣共の取巻きによつて、次第に遊惰の風に染まり、遊女酒宴に毎日を遊び暮すようになつて参りました。そこで藩でも物いりがかさむ一方、従つて租税をむやみと重くする。百姓は益々困窮しる来るという筋書通りの実状になつて来た所へ、この殿様殺生事が好きで、いつでも猪狩など大仕かけにやつては興じている。別所山、半過山、前山村の山々などその絶好の猟場とされ、又千曲川筋では度々川狩を催される。その度地元では何十何百という勢子（猪追い出しの人足）や人夫を出さなくてはならない。それが農繁期だろうが何だろうが見境なくやられるので、百姓共の苦しさは言語に絶する状態となつて参りました。

以上は、騒動前後の状況を最も克明に記したものといわれる前記「上田縞崩格子」に所載する所ですが、更にこの書には次のような面白い記事がのつて居ります。原文のまま掲げて見ましよう。

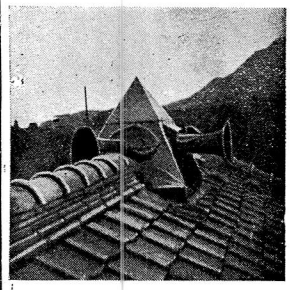
――時に宝歴十庚辰十二月初毎夜、毎夜塩田組（当時は塩田地方のことを塩田組という）野倉村城山あり。之を天狗山ともいう。此の山のふもとに穴平という所あり。これより燈火ひとつ出るとひとしく数千の松明（たいまつ）の火に分ち、鈴子向の岸より、とろとろと、如何様数百人の声をして、柳沢石神村の野中をともしつれて通ること毎夜々々相かわらず、村民驚き「それ又火を燈すわ」とあわてふためき騒ぐばかりなり（中略）かくすること十日ばかりなり、いかさま不思議の事なりと諸人あきれはてたるばかりなり、これひとえに騒動の起るべき前表なりと後に知られたり。云々――。

さてこのようなことがあつた次の年の宝歴十一年は、二月頃から地震が多く、田植時から非常な旱魃となりました百姓達は夫々の在所で、神仏に熱心な雨乞祈禱を捧げましたが、一向に効験がありません。上田藩では事重大と見て特に藩内で三つの大寺――当郷の大法寺・真田の白山寺・前山の前山寺に命じ雨乞の特別の大秘法を修せしめましたが、それでもきゝめがなく、遂に例年の半作ととという惨状を呈するに至りました。

百姓共は大いに悲しみ、租税の減免方を願い出ましたが藩ではこれを聴許せず、却つて、中村某なる勘暗随一の功者を使つて、祖税の完全徹集にかゝりました。この様な状況に農民達が堪え得る筈がありません。生きるか死ぬか、この岐路に立ち、絶対絶命の立場から遂にけつきせざるを得なくなつたというのが、この宝歴騒動の原因でもあり、性質でもあります。

しかしなおよくその本質を究明して明して見ますと、この所謂百姓一撥は、この頃、たゞ我が郷土地方に限らず全国的に幾多勃発しているのでありまして、領主の非行、天災等はともかくとして、所謂近世封建社会というものが経済的に既に大きな行きつまりを見て来ていた大きな証拠として。これを捉えることが大切であろうと考えられます。

それではこの騒動はどのような状況で行はれたか――それを次号でお話し致しましよう。





〝赤いろ〟談議

山田X生

人もあろうに一国の首相が議会の懲罰決議で「赤恥」をかいたり、休戦会談がまた始まりそうだとあつて世界中の軍需株が暴落また暴落。おかげで大株屋が大「赤身」を出したとか。世の中の変り様は誠にもつて目まぐるしい。

「おい君！昨夜は一体どこへ行つたてんだい？正直に白状しろよ」「だから赤裸々にいつたつて云うに！わかんねえなあ」なんてストリップ見学に及んだ睡気まなこの学生問答のひとこま。

巷には又「赤い羽根」とか「赤十字募金」とか大分の熱の入れようだが、「赤字」つずぎのお百姓は「赤ただか」にひとしくまさに「赤貧」洗うが如し。

こう云う募金の類も見ように依つては再車備行為の一つだと云う向もある。なにしろ頭の上にはジエット機の乱舞は日に増しつのるし、昔から青人草だと云はれた国民はまたゾロ誰かの「赤子」になり下り、終戦この方「天は人の上に人を造らず」と云うことになつたも束の間、ありやあNHKの「真ツ赤な嘘」とあきらめて「赤誠」国に報ゆる一死また軽しとは行かぬものか？と案ずる青年も居る。

何しろヒユル〳〵ドカンやピカドンは、だいぶ身にこたえて居るし、たとい援助の親善のとお親しい間柄でも「赤の他人種」がドカ〳〵演習に乗り込まれちや大変と浅間山も「赤い火」を噴きそうだ。

今迄、街の「赤線区域」に大分気をとられて居た県婦人会の面々も事こゝに及んでは娘達が「赤い毛」のテテなし児でも蕃殖させられては一大事と「赤い気焔」をあげはじめたようだ。

世間にこんな風が吹きまわすようになると、「あゝしてほしい」「こりや無理だ」なんて言うのは十把ひとからげにみんな「赤」だの桃色だのときめつけて其の筋とやらで東奔西走されいのはコツケイのようだ。

この種の「赤」のおこりはなんでも昔フランスで人民派のジヤコビン党の議員諸公がお揃いの赤いチヨツキを着用に及んで左側の議席に陣取つたのがそも〳〵のはじまりで今では一党一派のひとり占めではなさそうだと聞き及ぶ、おなじ旗でも平家の旗や踏切番の振る旗は、デモの「赤旗」とは何だか意味が違いそう

こんなうき世におかまいなく地球は昔から丸く世界はどん〳〵進んでいる。チヨンまげ姿に「赤毛ツとう」の野暮な時代でもあるまいし、いづこの国の親分連も横を向いて「赤い舌」なぞ出し合はず、お互に「赤心」を吐露して話し合い恐しい飛び道具なんか持ち出さなんで有無相通ずるおだやかな道と云うものはサテ無いものか？

スマートな時報サイレン

役場屋上に

まだあけやらぬ村に
〝午前五時〟
サイレンが鳴り渡る。
「さあ」起き出そう
〝十一時三十分〟
空腹をおぼえて
汗ばんだ顔を
そつと拭う
陽のかげりもたかい。
このとき
時報サイレンが
役場の屋上からひゞく
あつちでも
こつちでも
まぶしそう
に立ち上が
つた　顔
顔
次の瞬間
三々五々
畦道を
わが家へ
と
いそぐ。

農薬赤信号

長雨と日照不足の不健全苗から発生したイモチ病は次第に全村域に伝染し恐威が尚増大している。動噴、手動噴霧器を総動員して防除に延三百町歩余を行つた結果、農薬の消費著じるしく遂に赤信号の不安状態になつてしまつた。更に拡がる病勢に農民も唯唖然の態で傍観するばかりである。

黄色い羽根

県道修復を實現

別所・丸子間をひた走る県道の荒廃はみる人の目も痛ましいくらいであつたが、この程、黄いろい羽根運動の夢が実現され道路をなほす機械が西塩田にもお目見えした。其の機械は私達労働力一日の二〇〇倍の仕事をすると云う黄色い羽根の募金の一部分が西塩田の道路にも廻つて来たと云うわけ。

戸籍のまど

（六月分）

◎出生の部

十人　清水　菊枝　定登
東前山　竹内千佳子　要
手塚　滝沢久美子　嘉和
〃　小池　光利　一
新町　前島　敏子　寿夫
山田　倉坂　衞　邦美

■死亡の部

手塚　小出ふぢよ　六六才
野倉　池田　多け　七五才
東前山　小松　ます　八一才
野倉　池田　家光　二才

◎婚姻の部

（武田　洋子　十人から
吉田　実之　岡谷市へ
（佐藤　巻子　武石村から
坂口松太郎　西前山へ
（曲尾　満子　新町から
召田　岩雄　新町へ
（小林　松美　三都和から
森　元啓　野倉へ

× × ×

戸籍の話

島田

(1)

我々は誰でも特定の人との間に親子とか夫婦とかの一定の親族関係にあります。

この親、子、夫、妻というような人の地位を身分というのでありますが、法律上この身分に伴って生ずる権利義務というものはかなり沢山あります。例えば民法によると満二十歳に達しない子は父母の親権に服し。親権者は子の監護及び教育をする権利義務を有することになっております又人が死亡すればその遺産は死亡者の子や、配偶者が相続人としてその権利義務をうけつぐことになっております。さらに戦傷病者戦歿者遺族等援護法によると一定の要件に該当する軍人軍属の死亡当時の配偶者、子、父母、孫、祖父母等に遺族年金が与えられることになっているのでこれらの場合には父、母、子、孫等という身分に伴って監護教育の権利義務、相続権、遺族年金請求権というものが発生するわけです。したがって子の親権者が誰であるかを明らかにするために、その子の父母が誰であるか明らかにされなければなりません。同じことが相続や、遺族年金についてもいうことができます。

このように人の身分関係を明らかにすることは、我々の法律生活にいては社会生活にとって必要欠くべからざるものであります。そこでこの必要に応じて人の身分関係を登録してこれを公証する制度として設けられたのが戸籍制度であります。

我国においては結婚や養子縁組は事実上夫婦となり親子となり結婚式や縁組の式をあげても法律上の夫婦や親子とはなりません。戸籍事務の管掌者である市区町村長に結婚の届出や縁組の届出をすることによってはじめて法律上の夫婦、親子となるのであります。即ちこの場合は身分の変動が戸籍制度上の届出と結合されているわけであります。

このように重要な役割を持っている戸籍制度は我国では永い伝統をもっており、細部の点まで法規の厳格な適用により全国的に統一された処理がなされて世界に誇る制度の一つとなっております。戸籍制度全般を簡単に説明することは容易ではありませんがその概要をお話いたします。

戸籍事務の管掌者

かように重要な制度である戸籍事務は本来国の固有事務ではありますが、国民の便利のため国民と密接な関係にある市区町村長が委任をうけてとりあつかうことになっております。しかし事務の性質から行ってその取扱が全国的に統一される必要がありますから各地の役場の所在地を管轄する法務局長の監督をうけ法務局長はさらに法務大臣の監督をうけるようになっております。また市区町村長は他の事務もある関係で一人で戸籍事務をとりあつかうことができないので役場の職員に補助させることができます。戸籍事務について我々が接するのは主としてこの職員なのであります。

戸　籍

戸籍は戸籍制度の中心でこれに人の身分に関する事項が記載されており、本籍地の市区町村役場で夫婦とこれと氏を同じくする子ごとに編成されます。

戸籍は戸籍上の所在場所であって必ずしも住所と一致するものではありません。日本の領域内であればどの場所にでも本籍を定めることができ、いつかなる場所にも本籍を移すことも自由であります。本籍は後でも出てきますが筆頭者の氏名とともに戸籍を表示する符号であって、日本人は日本国内のどこか一個所に本籍をもつべきでありますから各自本籍を知っておく必要があります。

氏というのは「佐藤某」「木村某」という場合の「佐藤」「木村」をさします。民法によると夫婦は必ず夫か妻の氏を称しなければならず法律上の夫婦間に生れた嫡出子は父母の氏を称し、養子は養親の氏を称することになっておりますからこれらの人々によって戸籍と編成されております。

このような編成方法は戸籍上の便宜のために、子と婚姻すれば子の入っていた父母の戸籍から除かれその夫婦だけの新戸籍が編成されるのですが親子であることに基く権利義務には全然変りはありません。新憲法が施行された昭和二十二年五月三日より前には民法上家という制度があり、戸籍はこの家ごとに編集されておりました。ところが当時は家におる者かどうかによって権利義務に差が生じたので形の上から同一戸籍にあるかどうかによって、権利義務に差が生ずるように見えたので管されております。

本籍というのは

昭和28年8月5日　毎月一回5日発行〔1部5円〕　**西塩田公報**　（昭和27年7月3日 第三種郵便物認可）　第71号　（四）

稲熱病相談室開く

村内でも特に、稲熱病の発生が著しいといはれている山田へ、七月廿二日上小地方事務所の岡村、市村両技師等多数がこられ、盛んな質疑応答が行なわれた。　—山田—

ヒョツトコ面等虫干

山田青年団では、定例の虫干を七月十五日行なった。古い虫の巣の文書、みゝずの運動会の様な（よめないからね）幟、一目みただけで笑いたくなる様らヒョツトコ面などを。　—山田—

ハンドブラザー購入

紺屋村部落会は今度優秀なハンドブラザー（手動噴霧器）をかい入れ部落協同して徹底したイモチ病防除に活躍している。　—手塚—

遠細堂改修工事成る

国宝薬師堂の改修工事は昨年より行なわれており、この程（七月中旬）その完成をみたが、藤原時代の面影をしのばせるこの堂は、今後も人々の目を引く事であろう。

映画の夕

七月二十日分館文化部主催で、午後八時より事務所において、映画会がもようされた上映映画次の通り

ニュース　マン画
暴力　花萩先生と三太
—西前山—

獅子など土用干

七月十五日の祇園祭に野倉伍長さんら総出で、三頭獅子、幕その他を虫干しました。　—野倉—

お手々つないで保育園へ

小さな靴をゞ育園へおかよひ。　—東前山—

猛暑もいとはず下草刈り

土用さなかの暑えたぎるような昼さの中を、団資金獲得のため、東前山青年団員一同七月二十八日、下草刈りを行つた。　—東前山—

おさかき様、部落内を清む

祇園祭の十六日、獅子、笛等による。さゝやかなおさかき様のねりが部落中を悪魔払いに歩いた。この時、村の老人、子供らが、門口に出で、悪魔を払つてもらつて居る姿も、ぽつ〳〵見受けられた。　—東前山—

さかんな稲熱消毒

山田部落では、七月十二日よりの三日間に、麦田稲の消毒一万六千坪程を行なはれたつゞいて二十八日よりは本格的な消毒戦が展開されたが日一日と辛辣の度をますので農薬もノー（ない）薬と長歎息の態。　—山田—

殿安の夕

八月五日夜青年団主催により、塩野神社境内において、映画会を行なった。　—西前山—

神社の草とり

山田青年団員は、七月三〇日、眠気もかつとばして、朝食前に神社内の草とり及び掃除を行なった。　—山田—



トピックス

お盆にはこんなお料理を

毎日忙しい農家にとつては何時も同じ料理ばかりになりがちですが、せい〳〵お盆で一息入れた時には、お手元の野菜を上手に生かして、目先の変つたおいしいお料理を作つて頂くように、簡単な野菜料理三種を御紹介します。お盆のお客様にもおためしになつてみて下さい。

なすの串焼き

○材料

中長なす十個、ごま大さじ一杯、しようが五匁、みそ塩、砂糖、竹串、油少々

○作り方

なすの上下を少し落し、縦に二つ割りにして一寸五分長さのかまぼこ形に切り、水につけあくぬきをします。水気をきゝとり三箇ずつ竹串にさし、切り口に油を少しぬつて、炭火であまり焦がさぬように中火で、やきます。

すりごまに、砂糖。味噌を入れて、練味噌を作り、なすの皮の方に三分幅にぬつて頂きます。

胡瓜のしのだ巻き

○材料

若胡瓜五、六本、油揚五枚塩、しようゆ、砂糖、油、酢しようが少々

○作り方

胡瓜の上下を少し落して種をとり、塩少々をまぶしつけて、板の上でころがしもみをします。しなやかになつたとき縦に六本に切つて、二杯酢（しようゆ四、酢六）をかけておきます。

油揚に三方を切り開いて広げて、しようゆ、砂糖で適当に味つけし、冷やしておきます。

しようがは細い線切りにし塩少々をふりかけて、やわらかになつたときに酢と砂糖少しをふりかけておきます。用意の油揚にのり巻きをするように、胡瓜としようがを少しおき、しつかり巻きますそしてこれを一本五箇に切りそろえ、切り口を上にして盛りつけます。

五色野菜のごまあえ

○材料

時なし大根一本、南瓜五十匁、若胡瓜五十匁、椎茸中五枚、ごぼう五十匁、塩、しようゆ、ごま大さじ三杯、酢、砂糖、しようが。

○作り方

大根、南瓜は細い線切りにし、塩を少くして押をしておきます。胡瓜は一寸長さの短冊切りにして、塩を少くしておく。椎茸はやわらかにして線切りにごぼうは、うすくさゝ切りにし、あくぬきをしてゆでます。

全部の材料の持ち味を生かすために、大根と南瓜をしぼつて甘酢をふりかけ、胡瓜はしぼつてしようゆのおろし汁をふりかけます。

食前に五色の材料をまぜいつたすりごまをふりかけ中深の器にもつて出します。見た目も美しい、風味のよい野菜料理で酒客にもよろこばれましよう。　（公報部編）

紫の幻影

やわら生

満洲のある鉱山から、終戦しまつた。

紫色の好きなその人らしくまるで消える様な去り方だつた。信二は其の後その人から一通の便りを手にした。その人は人妻になつていた。

晩秋のある夕暮れで、窓の外には細い雨が降つていた。家人がお茶とお菓子を置いていつた後で、信二は一人残された所在なさに、何気なく壁に懸つている四ツ切の写真を見つめた。

部屋の中が暗くはつきりと其の写真の顔を見定める事は出来なかつたが、本能的に「アツ！」と胸に来るものがあつた。

× ×

紫色の好きな女だつた。

信二はその人が好きだつた月見草の咲く給水塔のある丘で毎晩待つた人だつた。

その人は紫色の着物を着ていた。草履の鼻緒も紫色だつた。夕闇の薄さの中に溶け込んで、古代紫が尺かな匂いを漂わせ乍ら現われるのを信二はどんなに胸を躍らせて待つた事であろう。

終戦の年の春の逝く頃、その人は、ふつつりと給水塔のある丘へ姿を見せなくなつてしまつた。

紫色の好きなその人らしく信二は不図した用件で親譲りの写真館を経営している旧友のKを訪れた。

Kを訪れた。

外には細い雨が降つていた。家人がお茶とお菓子を置いていつた後で、信二は一人残された所在なさに、何気なく壁に懸つている四ツ切の写真を見つめた。

部屋の中が暗くはつきりと其の写真の顔を見定める事は出来なかつたが、本能的に「アツ！」と胸に来るものがあつた。

× ×

紫色の好きな女だつた。

信二はその人が好きだつた月見草の咲く給水塔のある丘で毎晩待つた人だつた。

その人は紫色の着物を着ていた。草履の鼻緒も紫色だつた。夕闇の薄さの中に溶け込んで、古代紫が尺かな匂いを漂わせ乍ら現われるのを信二はどんなに胸を躍らせて待つた事であろう。

終戦の年の春の逝く頃、その人は、ふつつりと給水塔のある丘へ姿を見せなくなつてしまつた。

紫色の好きなその人らしく信二は不図した用件で親譲りの写真館を経営している旧友のKを訪れた。

晩秋のある夕暮れで、窓の

（一）　第72号　（昭和27年7月3日 第三種郵便物認可）　西塩田公報　毎月一回5日発行（1部5円）　昭和28年9月5日

無家畜農家解消へ
乳牛十頭……◇
北海道より導入さる

昨年度無家畜農家解消事業の一環として導入された本村の役牛十二頭が順調に生育しつゝ一年を経過しようとして居る時、引続き本年度は乳牛十頭の割当を受けた訳であります。此の指定購入先は県内と云う事になつて居りましたが購入者諸氏の熱意に依り是非北海道産のものを入れて将来に備えたいと云う事に決定致し、県に其の交渉をした処ま〳〵滋野及青木が同地より購入する計画になつて居たので此の二ケ村と歩調を合せ現地の見透しを得て八月三日中山技師及斎藤書記が北海道に向い、札幌の石狩地区畜連の全面的な応援を得て、同月五日より十日迄連日札幌を基地として其の周辺の農家より直接買付をして一応希望頭数全部の購入を終り、八月十三日及八月十六日の二回に亘つて、無事に各購入者に引渡しを終つた次第で有ります。

現地に於ける購入上の感想は飼育者全般に就いて非常に売渡価格に対し強気で有り、之が為購入に当つて相当困難をしたと云う事でありますが之は内地に於ける終戦後の二三年、所謂農家のヤミ売りの為内地に於ける購入上の感想しく記憶に残つて居る処であり、又経済的にも容易でない現実を如何に開拓するか！

一応一つき十円内外の割戻しを行う様努力を致して居ります。

尚本年初頭昨年に引続き此の計画の有る事を知り直に各部落より希望を取りまとめ報告して置いた処幸い

感じたまゝに……？

鹿児島縣宮之城高蚕業科生徒

日本でも下位に属する農業経営、農村生活をしている鹿児島では何とかして新しい農業経営や技術をすぐれた県から持ち帰ってその向上を図りたいと言うので我々蚕業科は蚕糸業先進地である長野県の農業経営に織りこまれた養蚕業の飼育技術を修得するために本地方に実習に来たのである我々の配置は

西塩田村　二名
中塩田村　二名
東塩田村　一名
別所村　一名
浦里村　三名
計　九名

この真夏の時期に来てもなんだか鹿児島の秋か初冬の気候の様であったいくら暑い日でも風が吹くので涼しさを感じ水は飲みたくなかった。

土質は鹿児島は砂土、砂質土壌火山灰土が多いが、この地方の畑は重粘土で作業に少し苦労があるのではないか？雨が降らない時はカチカチして鍬は使えないくらいであった。

しかし水田は土質が良いので反当収量も大であろうこの反収の多いのは基肥一回に肥料を使っても流失の心配が非常に少いためであろう。鹿児島の土質は分解、肥効速く流失の心配が多いため使用量、使用法に難儀する点が多い。

本村の農業の改良すべき点私個人の考へ

1　家畜（乳牛役牛）の飼育
2　家畜の堆廐肥の利用による土質の改良及び購入肥料の節約

鹿児島に於ては家畜なくしては農業なしと言われどんな農家でも家畜を飼育している様な有様である。今後は乳牛をどしどし購入して自給肥料の生産に乗り出し重粘土を改良すべきではないだろうか。又家畜を入れての利点は多いだろう。

(一)、この地方で行われているシブ苅は家畜飼料に充て特別草刈の必要ない。年間二～三回は与えられる。

(二)、日常生活に利用する野菜等の残渣の利用出来る。

(三)、山の多い本地方では畦畔の牧草利用が大きい。

(四)、安い作物を乳、卵等の高いものにする。

自給飼料が多いのであるから家畜の購入はなさるべきではないだろうか？

本地方の良い点と致しまして見のがすことの出来ない点は

(一)、共同作業の実態
農業協同組合を初め、稚蚕共同飼育所、大農具の共同購入、病虫害の共同防除、青年団の団結力等は持ち帰り実行したい。

(二)、文化の高いこと
新聞、ラジオを初めその他雑誌等非常に多く、文化面から見て農家が全般的に裕福であるように感じた。

(三)、農家にも娯楽面が非常に多いではないだろうか、秋に農休みと言うものがあることと、鹿児島にない又お盆にも三日間招んだり話し合をされているとのことは色々の点で我々には想像出来ない点が多かった。

彼等に聞く！

鹿児島縣の内情

竹下照司

農蚕家に宿泊実習に来られたその一名、下宮君を、八月五日より十五日迄受入れ、同家族人として遠慮のない生活と、農蚕手伝をしてもらいました。九州人は本県人と異り理窟は云わず、礼儀作法などにおいては誠に感心なもので学ぶ可き点があります。朝夕の挨拶等は食卓に向った時丁寧に行います。言葉も少しも変らず容易に話せます総ての事に付いては本県の生徒より地味で何事も質朴であり又仕事に付いては積極的で一生懸命です。

鹿児島県の様子を一寸聞いてみました。農業経営は本県と大差ありません鹿児島県も雪や霜も降るとの事です。

養蚕家は一ケ年通じて百グラム飼育する人は鹿児島でも希で一グラム最上で六七百匁の収繭で、繭価は一ケ匁千六七百円位が最高との事です病蚕は漸蚕病と白キョー病が多いとの事です高温多湿で飼育は困難の様です。

教育費等の事もきいて見れば鹿児島県は戦争のため全部爆撃に襲はれ見る影もなくなり

「言よりも行」

彼等に学ぶもの・・

竹内善吾

全国的にも称らしい修学旅行を於かれた本県その校外実習について、鹿児島県宮之城高等学校から依頼を受けたのが六月廿三日、種々の関係でこれに関する一切を執筆処理することになり、責任の上からもその一人徳留君を御引受しこの計画と実施に終始タッチして、来た者として又徳留君と十日間――と言っても一所に働いたのは四日許り――仕事をしたものとしての計画に対して編輯子からの依頼もあったので、思いついたことの一・二を記すことにする

宮之城高等学校は綜合高校であるがこの計画の行われたのは農業科についてである。その班別は勿論である。

1、蚕業班―長野の養蚕業及農業
2、機械化班―岡山の機械化農業
3、畜産班―鳥取の和牛飼育
4、茶業班静岡の茶業
5、園芸班―千葉の蔬菜園芸

で約四十名である。

当地方へは八月六日から十五日迄の期間を計画されて来たがこの期間は蚕の飼育期間を完全に外しているのでその点も連絡をして見たが、学校の都合でどうにもならないと言うので本来の目的から少し外れた形になったが別記徳留君記載のような配置とした。

扨この九人の実習生を通して感じたことは

1、非常に勤勉であること
2、積極的で責任を以って仕事すること
3、純朴で謙虚であること等であった。

九人が九人共家其の上御承知の様に毎年の風水害のために県費や村費は其の復興に費途されるため教育費は本県や本村に比較的して相当の相違がある様見受けられました。

先以って蚕蛋にしても教育蚕にしても恩まれた本県と言う人に先だち起床、家畜の飼いつけ、掃除、草刈等仕事をどしどしとする。少しの休みもなく働く、若い人には出来ないことである。戦後の沿々たる風潮は、勤労を厭いそして高い賃金報酬を要求する思想であり、実労働八時間でなく勤務時間八時間で実働は五時間内外でも賃金丈は高くと言うような傾向に対しそうした傾向が全然無かったことは近来の快心事であった。

昼寝はせず、仕事の休みは少いそして仕事の目的が判れば自分で工夫してどしどし進めるし、諸注意を与えたことゝ思われる、然し仲々甘く行かないものである。然るに彼等の如きは全く附け焼刃ではない恐らくこれは鹿児島県の気風であり、特に又学校としても意を用いている事であろうことを誇とし、彼等は行うことを誇」としているようである。吾々の仲間にも学生にも慢報屋ニュース屋、ゴシップメーカーが多いことが、県民性の一特徴であろう。

唯一つ望むらくは、もう少し学生らしい快活さとオープンな態度があって良かったではないか、家族的雰囲気の中にもつと早く融けこんで貰った方がよかったと思う、尤も後十日もしたら十二分に慣れたことゝは思うが……

精算徴収が行なわれる

國民健康保険税

税務係

國民健康保険税は毎年四月一日現在で改正する事になっておりますが、基礎資料の都合により改正する事が出来ず暫定的に徴収致しておりましたが、今月本決定致しましたので精算徴収を行う事になりました。

一、賦課基準
1、所得割＝(イ)前年の総所得金額……A
2、資産割＝前年度において納付した固定資産税に対して課税される。

例(A)(B)額(50,000円)＝(課税総額)

(B)額＝(50,000円)×(100分の20)＝……甲

(A)額＝(課税総額)－(甲＋乙)×100分の1.4＝……乙

(甲＋乙)×100分の1.4＝課税総額……A

2、資産割＝前年度において納付した固定資産税に対して課税されます。

(B)額＝(課税総額)－(50,000円)×(100分の20)＝……B

100分の5.3＝……B

分の二〇は世帯主と看做して課税される。

例(A)(B)額(50,000円)＝(課税総額)

3、世帯割＝一世帯当り平均三〇〇円が賦課されます……

4、被保険者割＝被保険者一人について年六十円が賦課されます。

この六十円を六期に分けて計算する。

5、計算はA、B、Cの合計金額を六期に分け、そこへ被保険者割を加えた金額が各害表面の金額となり、暫定割は収未収に関係なく全部差引いてあります。

公報へのみちしるべ

村政の詳細記事を望む聲強し！

先日村民一部の皆様にお願いしましたる与論調査を試みましたる結果は公報の内容が村民の皆様の御期待にそっているかどうかを主題としてもの御批判をねがったのであります。この結果を詳しく発表すべきですが、紙面も限りあり編集子自体の問題ですので皆様の希望すべき処がこの点にあるとの面だけを載せて、関係当局の御理解を得今後の御協力をお願いしたいわけです。以下はその主なもの

▽村政△

村会、農業委員会等の公示は出ているが、決定したことが発表されませんから、多忙で傍聴も出来ない私達のために公報へ詳細に載せた、彼場の業務も複雑で記載しにくいと思うが、公民館業務も含めて「小学校通信」のような型で載せるべきだ。

▽学校△

生徒作品を載せる様希望する学校通信及び校内の動きを忘れない様に増ページしても学校側を設けて欲しい。

▽協同組合△

農協指導は品種、栽培法特性肥料農業消毒など大切な点をもつと細かく、その都度書いて載きたい。

農業にとつて簡単な注意や指導でも是非必要と思われるものを簡明に知らせるべきだ。

農業関係記事は「協同組合情報」とよく連絡をとり、急の用務以外は組合情報に譲るべきだ。

▽地区への要望▽

論説、郷土史等をもつと多く部落通信、情報を詳細にもつと多く団体ニュースに力をいれて報道してもらいたい。

婦人欄を設けよ。婦人の声が少ない。

随筆其の他論説の投稿が少なく内容に於て迫力が乏しい。

挨拶文は簡単に。

意見発表の出来ない人達の声を載せる様に希望する農村の特殊性を失わぬ様生活体験から生れる切実な記録を盛ってもらいたい。

青年の声をもつと世代に反映したいものだ。

村政、経済又教育面についての村民の意見をきく建設欄の設置を希望する。

▽公報部員への要望△

定期発行が肝ンだ。

原稿の取捨選択は二人或は一部の人達の独断でしてはならない

内容に柔軟性をもたせるよう工夫すべきだ。

投稿を旺盛にする方法を考えよ。

等でしたが、特筆すべき点は、村政の詳細記事を望む声が相当あったことでした。これについては、部員の反省と今後努力を期することは勿論ですが、役場内からも一名責任者が出て、部員の中に加つて頂いたら、より皆様の御期待にそえるものが出来るのでわないかと考えて居ります

皆様の座銘にあつて、常に道案内をつとめ信頼される、よりよき公報が、期日に確実にお手許に届くよう、皆様の御希望御批判を念頭において部員一同、一生懸命に努力するつもりです。これからも村民の皆様の御批判と進言をうけたく存じます。この度の御協力を感謝します。

公報部

幻燈会と防犯講演会開かる

青年団、防犯委員会主催で八月二十五日夜役場陸上で、幻燈会と防犯講演会が行われた。

幻燈は駐在所の小林さんの弁士で次のものが行なわれた

「二宮金次郎」
「鐘の鳴る丘三巻」
「牛盗人」

幻燈会の後、講演会にうり上田警察署の宮沢警部補の犯罪に関する盛りだくさんのお話や諸注意があり。

中でも、本村における昨年の犯罪件数は廿一件であり、今年は現在すでに、昨年と同じ件数にのぼつてはいるものゝ小県郡下では、件数の少い方であるとの話は、村民にとつて幸いなことであると思われた。

又物を求めるには正しい方法で買い入れて特に少年達に一例をとつてわかり易く話され頭から、物を盗んでくることなどを堅く禁じられた。

その他、色々なお話を終始なごやかな話ぶりで話された

新刊図書購入のお知らせ

下記の図書は毎月一日と十五日（公民館）ですから御利用下さい。



麥栽培の問題點と 今年の品種の取り入れ方

本年度収穫麥の状況をみますと畑作小麦に於ける立枯病やら條斑病に引続いて穂発芽の為に相当の減収をみて居ります。之等の状況を検討してみて、本年度秋播付の麥作について考えてみたいと思います。

一、水田裏作麥の問題と品種

本年度の水田裏作麥は平年にない異状雨天の為に刈取りが遅れ従つて水稲の植付が遅れて稲に悪い影響を与えましたが、本年度は春先より気象が遅れて蚕が遅れた関係も大いにあると思ひます。然し水田の能率増進の意味から二毛作を取入れて行く事は農家収入を増大する意味に於て必要な事であり、二毛作とは必ずしも寒取の麥を栽培する事を意味する訳でなく、菜種でも点より取入れられて良い品種と思います。

尚水田裏作に小麦を取入れる場合は早生種である伊賀筑後オレゴン及び、小麦農林六八号等が良く、田植が多少遅れても影響の少い所では、農林六七号等も入り得る品種であり、特に凍み抜け易い土地では小麦の方が対寒性が強いので栽培が容易であります。

水田裏作の場合は何としても裏作である水稲を主として適期に播付けて適期に刈取りが出来る様に考えて計画してゆく事が絶対に必要な事であります。

二、畑作麥の問題と品種

本年度畑作小麦は條斑病や立枯病にて全村的に非常な減収を来たして居ります之の條斑病や立枯病は何としても消毒では予防効果は少く、殊に悪い事には一度出始つた所では連作発生し、尚秋より春先迄は今年は良いと思つて居ても出穂期に成ると連作立枯や條斑病になつてかつかりすると云ふ事に成ります。

之が本年度畑作麥殊に毎年小麦を栽培して居る畑の一番問題点であります。此の消毒効果のない小麦の立枯病や條斑病の発生して居る畑に於ては本年度は必ず小麦を作らない様にする事が絶対必要であります。

馬鈴薯とか、菜種とか、さつまいとか、或は家畜の飼料作物の様なものを作つて小麦の連作にならない様にする事が大切であります。若しどうしても麥を作る場合は裸麥、或は大麦にきめて作る事でありますが、出来るだけ麥でない作物を作る様に考えて下さい。

病気の畑に尚小麦を播付ける

戸籍の話 (2)

分籍

戸籍の筆頭者及びその配偶者以外のものは成年に達した後はいつでも従前の戸籍から除籍して新戸籍を編製することができます。これを分籍といゝます。分籍は氏の変動が伴いません。

同じ戸籍に記載されているいないによつて人の権利義務に変りはないことは前に書きましたが、入籍、除籍、復籍分籍等でも人の権利義務に変りのないことはいうまでもありません。

轉籍、就籍

転籍は本籍の所在を変更することです。戸籍の筆頭者及びその配偶者によつて届出することによつて、いつどこにでも転籍することができます本籍を離れて遠くに住所のあるものは本籍を住所に移せば戸籍の謄、抄本を必要とする場合便利です。

就籍というのは日本人でありながら戸籍にのつていない者を戸籍に記載することをいゝます。

戸籍の届出

子供が生れたときは生れた日から十四日以内に、人が死亡したときは死亡した日から七日以内に届出をしなければなりません。このような既に生じている事実の届出を報告的届出といゝ、届出をすべき期間と届出義務者が法令で一定されておりまして届出義務者が法定期間内に届出をしないと過料に処せられることがありますから注意しなければなりません。なお出生、死亡の届出は人口動態統計上の必要もあつて出生地、死亡地で届出をすることになつております。

婚姻、離婚は結婚式を挙げて同棲し又は別れ話がまとまつて別居していてもそれだけでは法律上正式な婚姻や離婚とは認められず、婚姻届、離婚届を役場に出し、受理されたときはじめて法律上婚姻、離婚が成立することになつております。即ち届が受理されることによつて身分関係が新しく形成されるのでこのような届出を創設的届出といゝます。

主な事件の届出義務者、届出地、届出期間等を記してみますと

出生は父又は母から、子の出生地で十四日以内に

死亡は同居の親族その他の同居者から死亡地で七日以内に

婚姻、離婚は夫と妻から本籍地又は所在地で、

養子縁組、養子離縁は養親と養子者しくは養子が未成年である場合は代諾権者から本籍地又は所在地で

後見開始、終了は後見人から本籍地又は所在地で

入籍、分籍は入籍者、分籍者から本籍地又は所在地で

転籍は筆頭者とその配偶者から本籍地又は所在地ですることになつております。

戸籍の訂正

戸籍には正しい身分関係が記載されていなければなりませんが時とし届出人や市区町村長の間違によつて、誤つた身分関係が記載されているのを発見することがありますがこの場合はその記載を正しいものに直すことが必要で、厳格な戸籍訂正の手続が定められております。訂正事項が軽微で親族相続法上の身分関係に重要な影響を及ぼさない場合は、利害関係人が家庭裁判所の許可を得て戸籍の訂正を申請することになつており、戸籍上の親子が真実の親子の関係ではないとか、婚姻、養子縁組が無効であるというときは、裁判所の確定判決又は家庭裁判所の確定審判を得、訴を起した者が判決又は審判の確定したときから一ヶ月以内に判決又は審判の謄本を添えて訂正申請をしなければならないことになつております

戸籍の閲覧、謄本抄本の請求

誰でも手数料を納めて戸籍簿の閲覧、謄本、抄本の交付を請求することができます。謄本は戸籍の全部をそのまゝ謄写したものであり、抄本とは一部を抄写したもので、謄本でも請求があれば除籍者に関する記載の謄写を省略して作製することもあります。手数料は全国一律で閲覧一回三十円、謄本、抄本、其の他の



山田女神俳壇　三峯庵遊月選

植え終えて　田面見廻る　周峰

神苑の　千古の森や　夕べかな

岩清水　志歩

月光の　凄く澄む夜や　寒さ良し

うねり居る　重き稲穂を　刈り初めぬ　源泉

秋の夜や　異国の君の　しのびけり

かまきりの　怒りに猫と　後ずさり　歌雪

汐干いた　泥に日の照る　暑さかな

時雨るや　正義に散りし　偉人の碑　仙境

かまきりの　得物を待てる　笹の上

夕映えに　植え終えし田の　美しき　一松

蜆売る　清負の子の　家安し

自然美や　千溪ゆる　岩つつじ　照月

大雪に堪え兼ねたるか　破竹の音　加吟　選者

植え上げた斎田に神風　渡りけり

白雨や千丈の滝　岩を噛む

月照るや稲の黄金の　波の上

蟷螂や嵐に向う　立ち姿　秋　野辺ノ山人

秋たちて　涼しき露の凝れるにや

球になりたる紫陽花のはな

○

稲葉には　既や露みえて吾が裡も

うるほひにけり小田の夕暮

○

暑かりし　日も落ちゆきて登りくる

月に涼しきキリギリス喞く

△　△　△

農事の工夫

桑の葉の露のとり方

給桑のさいに雨のため、どうしてもぬれ桑を利用しなくてはならない時には次の方法をおためし下さい。

まず摘んで来た桑の葉を幅の広い布に薄く一面に拡げ布と一緒に静かに巻きます。次に、それをよく押さえてから、元に拡げもどします。これをくりかえせば水気がとれて結構役立てることが出来ます。

えんどうの種に蟲をつけぬ法

えんどうの種は貯蔵中に、よく虫がつきやすいものですが、貯蔵するとき、山椒の葉と実を青いまゝえんどうの種とまぜ合せて、罐やびんに入れておきますと、害虫防除に効果があります。

手を黒くしないですむ石灰窒素の施し方

まず石灰窒素を撒く前に、両手を水にぬらし木灰か、乾いた土を手にふりかけてから石灰窒素を施します。終つてから手を洗いますと、きれいになります。　―公報部編―

家庭心得帖

貝の砂の吐かせ方

シジミ貝や、ハマグリの砂をきれいに吐かせるには、バケツに水を入れて貝を放し、ハサミ、ホーチヨ、カナヅチなど鉄製のものを一緒に入れて置くと貝はきれいに砂を吐きます。

鍋底の焦げをとるには

鍋やフライパンが焦げついたとき、無理にこすると底を傷めてしまいます。このようなときには、鍋の水気を拭つて火にかけ、焦げたところに食用油を数滴たらし、二、三分間そのまゝ火にかけて、そのあとで新聞紙などでぬぐいますと、きれいに取れます。

こうもりの長持ち方

こうもり傘は、骨の合せめがさびやすくさびるとそこからこわれてしまいますがときゞ機械油をさしておくと、決してさびず、長持ちがします。簡単なことですから、おためし下さい。

簡単なクルミの殻のわり方

鬼グルミの殻は固くてなかゝわりにくいものですが、簡単にわるには、燃えおれの中へクルミを入れ、黒焦げにならぬように、静かにかきまわしていると、自然に口があきますから、そこへ刃物をあて、こじります。こうすると真中からきれいに真二つになります。　（公報部編）

原稿募集

▼論説・建設文・創作文▲
▼紀行文・研究体験文▲
▼詩・短歌・俳句・川柳▲

画題、各分館の面白い出来事を「役場」又は、各部落の部員まで」□尚お寄せになる原稿には氏名を記入の事。

締切　毎月十五日

乳児の栞（第九ヶ月）

ものにつかまつて自分で立上り、人みしりをはじめ、言葉の意味も少しづつわかつてきます。

立つたからといつて、無理に歩かせないように。何でも口にいれたり、手近なものをかき廻しますから、独りで遊ばせておくのは危険です。

お乳や離乳食以外の食物をほしがるようになりますが、食べなれたもの以外は与えないこと。

頭髪は外傷を防ぎ頭を保護するためのものですから、クリ〳〵に剃つてしまわないよう。

疫痢

今まで元気だつた子供が急にグツタリしたり、突然ひきつけることもあります。

ヒマシ油でお腹のものをすつかり出し、すぐ医師を招いて指図を受けましよう。夏は消化器が弱つていますから、腐敗しやすいもの、消化しにくいものは与えないことが第一の予防です。

新町防火水槽完成

備ありて憂なしとか、此度検田見の農協裏に優美牢固なる防火水槽が完成した。

コンクリート造りにて厚さ、二七糎、深さ一米四十糎、水深一米十糎、水量二二、五立方米、放水量ガソリンポンプにて四十分余の消火範囲上検田見全部に行きわたる。此の為一昨年完成した下検田見の水槽とに依つて検田見全般が守られる事となり多年の宿望が此処に成つたわけだ。

油断大敵、永遠に事なき様努力致そう。　（新町）

県下一を目指して

八月十五日、区の公会堂において河田所長、上田蚕糸の中村技師を講師に迎へ、桑作り、飼育上についての講話を聞き、後茶話会に移り、活潑な質疑応答があつた。　（山田）

クボタ式自動耕耘機購入

機械化農業経営による農作物の増収と土地改良が為、あらかじめ相案中の自動耕転機（六馬力）を有志により購入早速田植期より利用したる処、稲の発育が早い事、労力、経費の節約、肥効の早い事又、耕土を深め一、二番除草が大変らくである事等の利点があり、今後の麦作利用に期待をかけている。　（十人）

衛生講話と幻燈會

上田保健所より講師を迎へ八月二十日、婦人会厚生部主催のもとに受胎調節の講演を聞き、後、映画と幻燈の会を催した。　（山田）

區民一同で下草刈り

八月二十八日区民一同で三田共有林神社の植林のの下草刈りを行つた（山田）

中共引揚者を慰問

去る八月二十四日、手塚の曲尾さん、野倉の竹内さんを婦人会代表が「御無事でようこそ」と心ばかりの品々を提えて慰問した。　（婦人会）

井戸蛙大海を知らず お盆に糸魚川へ

新町青年団は八月十四、十五日に青年団員二十九名目的地糸魚川に行つた。

トピックス

戸籍のまど 八月分

◎出生の部

東前山　滝沢良子　寅次郎
〃　竹内悦子　健市
西前山　宮沢和代　正次
〃　和田茂一　茂友
〃　柳沢克久　明朝
手塚　小出三恵子　信和
〃　市村幸子　徳治
〃　山極淑子　英雄
〃　斎藤隆子　満隆
〃　斎藤史子　満隆
新町　宮越陽子　直
野倉　荒井晴子　亮三
〃　滝沢正邦　孝意

◎死亡の部

手塚　金沢欣治郎　六三才
十人　柳沢正幸　三〃
野倉　滝沢静善　五八〃
十人　武田隆平　六四〃
東前山　小宮山節　七七〃

◎婚姻の部

（竹内ヤス子　東前山から
石井勝　東前山へ
（小林けさ　十人から
山田政市　上田市へ

元満鉄社員の方へお知らせ

元南満洲鉄道株式会社の社員であつて退職金を受領しておらない方は至急役場の厚生係までお申出下さい。

但し現在本村に在住しておられる方のみであります。

終戦後転入されまして該非当か不明な人があると思いますのでお知らせとお願いをします。　（役場　厚生）

編集後記

今年の気候は何んと不順な天気だらう農家に取つては、天候が第一条件なのに、明年「甲子祭」が行なわれるせいでしようか？

△　△

三十年前の今年は関東大震災其の次の年は大旱魃であつたそうだ。さて明年は雨降年に変り日照続きかな？

△　△

八月で気温が十五度、十八度等が何日も続くとゆう天気、信濃三号は冷凍障害により穂の一番下段が白く枯れて出てくるような年である。

△　△

遠く北海道より乳牛十頭を入れた。飼育者全般に今後の最上の飼育を希望する。

△　△

本村に鹿児島県より二名、宮之城高等学校生が山田に養蚕業飼育技術を修得に来村した彼等は何を学んで行つたであろうか？

△　△

日露戦役記念碑がこの程もとの岩の上に腰をすえた。生存している人達は当事の戦争と現在の科学戦争の相違におどろいている事でしよう。

△　△

いよ〳〵鉢巻をしめなおし、後半を村民各位の意に相よう心をしきしめ、健康で明るい生活を心から祈りつゝ筆をおく。　（編集子）

寫眞説明

（上）出来上つた防火水槽
（下）仕事に行く自動耕転機
（公報部員写す）

（一）　第73号　（昭和27年7月3日 第三種郵便物認可）　西塩田公報　毎月一回5日発行（1部5円）　昭和28年10月5日

西塩田公報

発行所　村民会館　喜見社
編集人　塩田公民館　峰利
印刷人　西塩田村沢極所
印刷所　株式会社　宮山印刷
発行　小県郡西塩田村
中沢印刷

縣下一のモデル保育所

大城趾に建設工事始まる

本村では以前から、保育所設立を望みながらも、なかなかその段階に致らなかったが今度この要望がなつて、九月末からこの大事業に着手したのでるある。

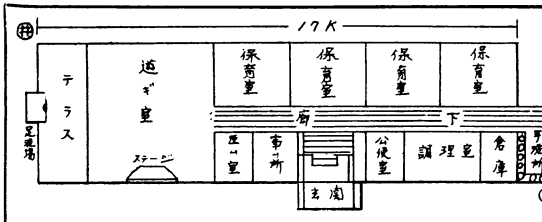
場所に旧大城跡の共同飼育所の南例である。間口十七間奥行五間半の堂大なもので、県下一のモデル保育所をめざして着々工事が進められている。

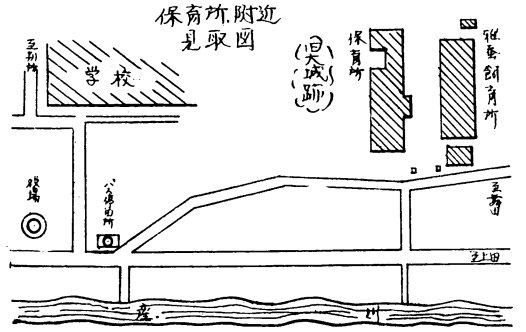
工費は遊具調度品一切を含めて四百万円。来春四月一日開所の予定で二月一ぱいで竣工すべく努力している。

平面図は別表の通りである収容人員に百四十人から百八十人ぐらいであり、優秀な保母さん四、五名雇つて運営する予定。

入所に関しては、幼稚園でなく保育所であるから措置児童（毎月国、県からの補助金の対象になる児童であり従つて其の家庭の経済状態により父兄の負担が少なくなるもの）が優先して入所されなければならないものである。このような児童がなんの差別もない平等な保育所に行つて毎日善々として遊びながら、遊戯に、図画に、おやつに、お行儀としつけに、と行届いた教育を受けるのであから親も助かるし村全体としても将来のために大へんよいことであると思う。

来春四月のくるのがまちどうしい。細部についてはまた掲載するとしてペンをおく。（宮下）





消防演習行われる

大部隊をもつてする火災防禦戦斗と、電話連絡による各村の機動部隊の急速活動とを目的とした、川西九ヶ村消防団の訓練講習会が、去る二日別所小学校内において開かれた。講堂から発火して特別校舎に延焼する想定火災の防禦演習が、各村に整備された演習自動車ポンプを主力として実戦さながらに展開された。

村民のみなさん

そろ〳〵火事の多くなる時期です。外出のとき、おやすみになる時、もう一度火のもとを確かめましよう。

あき地を利用して特用樹を植えましよう。くり、くるみうるしつどの特用樹は、一般に、栽培が楽で、植えてから数年で収穫が始まります。

農家の皆さんテツペやホリドールの使い残りは、必ず他の物と区別して、かぎのかかる場所へしまつておいて下さい。

飼い犬でも、狂犬病の予防注射を受けた印とか、役場へ届け出た印をつけていないと、野犬とみなされます。

田や畑があちこちに散らばつているとつい行き帰りでもたいへんです。一日も早く農地の交換分合しましよう。

塩田郷土史研究会の下期行事予定表

八月十四日に西塩田村役場で幹事会を開いて、左記のような行事予定をきめた。

九月松代方面、川中島方面、坂城方面へ史跡の実地見学を行う。

十月常楽寺、北向観音を中心に研究会を行う。

中禅寺業師堂改修監督の橋本技師から話を聞く。

十一月安曾神社西光寺大円寺など古安曾方面の史跡臨地見学研究

十二月舞田八木沢方面史跡の臨地見学と黒坂周平先生より江戸末期の講座聴講

塩田四ヶ村組合立中學校

設立の氣運高まる

塩田四ヶ村組合立中学校をたてようの熱心な要望は以前から、四ヶ村各方面で叫ばれて来たが、本村においても、教育委員、村当局の間でしばく〳〵その研究が進められて来た。

その皮切として、八月末日別所常楽寺において、四ヶ村村長、村会議長、教育長など二十数名が集つて研究会が開かれた。

この席上、四ヶ村組合立中学校設立については、全村意見一致したが、設立資金約五千五百万円、四千坪の敷地をどこに求めるかの点については、全員頭をなやました。

設立資金五千五百万円の中補助金、起債にまつ分二百万円を除いても、塩田四ヶ村一戸当り一万円の三千万円が四ヶ村の負担となるわけである。

又、敷地問題については、塩田分校転用説が出、西、東塩田、別所の賛成意見に対して、地元中塩田は反対。

これら意見の交換の中「村長、議長、教育委員代表十二名よりなる研究会を組織してこれの進展をはかつたらの意見あり全員これに賛成。

敷地、設立資金の難問題については、未解決のまま今後の連絡方針を打合せて閉となつた。

昔の出來事

宝歴の騒動（三）

黒坂周平

さて、この宝歴騒動は、そのようにして、小県地方の歴史にかつてないような、大事件になつたわけですが、今月は、一体それがどんな工合に起つたかを申上げて見ましよう。

宝歴十一年（今より約百九十年前）という今は、それまで連年の凶作に加えて、又大ひやけで領内半作にも至らぬ作物でありました。それに加えて、例えば中村某という藩の巡見役などは、一向に諸税をまけようとしません。それぱかりでなく同勢八、九十人もの同勢で村を廻り、一泊りの場所を三泊り位とまり、特別な料理をねだつて歩くという有様であつたといいます。

この様な状況に、土地柄一番の痛手を受けていた浦野組（今の浦里、青木地方）にまず事は持ち上りました。一体浦野組―殊にその中でも青木の夫神、奈良本、沓掛などは古記録を見ると、最も水呑百姓の率が高いので有名な所です。（水呑百姓というのは、土地を持たぬ百姓のことで、今でいえば純小作人という所でしよう）―それが、土地持の百姓の倍もありました。（普通の所は、大体半分位）

そのような村の窮迫自体が一揆を最初に誘発した一番の原因であつたことは申すまでもありません。

さて、宝歴十一年の年もおしせまつた十二月の初旬の頃、浦野組の田沢村庄屋金次郎、同じく夫神村の庄屋金次郎兵衛組頭（今の助役のようなもの）浅之亟、百姓半平、同じく当郷庄屋勘兵衛、喜左ヱ門等が内々で相談を初め、事を上げる企てを立てました。

この前申上げた「上田橋崩落」という昔の雪物に、この間の事情を、次のように記しております。

――極月（十二月のこと）朔の夜より、上田城の林のとまりからすう夜中鳴きわたり、この外さわがしく、十一日の夜に至りては、からすニ羽もとまらず。その夜の事なるが徒党の人数（仲間をくんだ人々のこと）いろ〳〵示し合せ其外人さし綴（さしこ即ち布とぞうきんのようにかたくさした着物のこと）を着し、薬箱の中に、煎粉を紙の袋に入れ、古椀一つづつ入れ背負い、弁、鎌、鍬第の得道具を持ち、入奈良本より下に松明（たいまつ）数千本押し出し、浦野組の方へは別所安楽寺上の峠より一手来たりて、別所野倉をかけ廻り、それより舞田峠を一手、福田村の前より一手、三手に別れて村々へ駈け廻り大音声にて、「明日上田表へ御年貢御相違御訴訟として罷出るなり。一同に（一所にの意）ならざる村は、戻りる火をかけ焼き払いべく候。同心に候はゞ（賛成ならば）明け六つ時（今の午前六時頃）前に、諏訪部村（今の上田の西の端、一当時は、千曲川、の橋がこゝにかゝつていた）まで押出し申すべく候」と松明をともし、わめきければ、村々夜中寄合致し、相談一決して、塩田組は長池の土手、浦野組、小泉組は上田原の赤坂にて勢を揃へ、かがり火をたく事五、六十ケ所、松明は何千とその数を知らず、二里四方の間、稲麻竹葦の如く相見え候えば、わけを知らぬ者もあわて騒き、一統に押し出し、うん蚊の如くに十二日未明より御城下さして押寄せたり――

なか〳〵の名文で書いてありまして、多少の誇長もありましようが、その時の有様が目の前浮ぶような気が致します。

さて、このような発端からこの大事業の動きは、予想以上の大事件に発展させてゆくのですが、それを次回に記して見ましよう。



共同募金運動始る

臨地見学と黒坂周平先生より江戸末期の講座聴講

今年も十月一日から赤い羽の共同募金運動が始つた。二十八年度本村の目標額は六万二百円です。この募金方法は本村では、次の四つの方法で、共同募金委員会が主体となつて行つている。

一、映画会による募金

二、戸別募金

三、職場募金

四、学校募金

映画会による募金は、今から、映画会が無税で出来る様になつたので、青年団と婦人会の協力をえて十月中に二回行う。これによつて目標額の三分の二を得る予定である

二、三、四の方法は昨年と同様に行われている。

尚本村募金委員会の構成は次の通りである。

一、村議会より二名

二、民生委員全員

三、総代全員

四、青年団正副団長

五、婦人会役員

目標額60.200円

六小、中学校長

共同募金の目的

世の中は〝もちつもたれつ〟と云われますが、我々人間が営む社会生活は人間お互の助け合によつて保たれています。この〝もちつもたれつ〟の助け合の心が形となつたのが社会福祉事業でこの社会福祉事業には国家の責任で行われるのと国民の自発的の事業との二つの方法があります共同募金も一口に云えば、〝民間によつて営まれる社会福祉事業に必要とする費用を集める運動〟です。

この運動によつて、世の中の不幸な人々の心に少しでも光明と希望とよろこびを与える事が分来るならばそれが即ち我々社会人の大きなよろこびであります。

受ける身のよろこびをよろこびとしてお互に真の心を表しましよう。

村民の皆さん

結核は、予防できます。しかし、感染していても自分ではわかりませんから、発病しないうちに健康診断を受けましよう。

本年の林道事は

小城迄

森林組合では昭和二十五年の沢山岩盤地帯の開鑿工事施行以来年事計画によつて、林道沢山線の改修に全力を注いでいますが、一昨年、昨年の沢山池畑路線、引続き寛尾橋附近等工事は順調に進み、本年は沢山池上部のとわおよりより根小屋、矢瀬尾、高梨口を経て小城地籍迄約一、六〇〇米の改修を行う計画を進めます。

来春完成の暁には根小屋橋小城橋は従来の木橋に代り今春架橋の煉瓦橋と共に鉄筋コンクリートのモダン永久橋として御目見得する事になりましよう。図は今年の沢山工事の復旧計画路線を書いたものです。



結核予防の知識

ツ反応は陽轉者は注意をして下さい



結核予防法によって毎年満三〇才以下の者は、ツベルクリン反応（以下ツ反応と言う）を行い、陰性疑陽性者はBCGを注射しなければならないことが決められました。本村でも最近この注射を実施致しましたが、ツ反応、BCGについては、まだ理解の乏しい人があるようです。ツ反応というのは、ツベルクリンと云う結核菌から作った液の微量を、皮膚に作用させて、そこにおこる皮膚の反応によって結核にうつっているか否かを知る方法です。ツベルクリンを注射し四八時間後にその部分に何の変化もないか、赤くなっていても、その縦横の直径が四粍以下であったならば未だ結核に感染していないことが証拠です。これを陰性と云います。若しそこの部分が縦横一糎以上に赤く腫れた場合は結核に感染している証拠で、ツ反応陽性と呼びます。赤い部分が五粍から九粍程度の人は結核にはっきり感染しているかいないのか決定する事が出来ないので、疑陽性と呼んでいます。陰性の場合は未だ結核に感染していないのですから少くとも半年に一回はツ反応を繰返し、いつ結核に感染したかはっきり知らなければなりません。又予防としてBCGを注射しなければなりません。陰性の人は未だ結核に感染していないのですから普通の生活をし運動ハイキング何でも結構です。ツ反応陰性であった人が、反応が陽性になった場合、これをツ反応が陽転したと言います。これは定期的に短い期間四ヶ月か六ヶ月の間隔で反応を繰返した時言える事であって、二年も三年も前に陰性であって今度調べたら陽性になったから、陽転したとは言えません。今迄一度もツ反応をした事のない人が初めてツ反応を行って陽性の場合も陽転とは言わず、既陽性と言っています。次に結核に感染して、どの位の日がたってから、ツ反応がでるようになるかというと、四五週間後とされています。このように結核に感染してからすぐ其の日から反応がでるというものではありません。この事実があることを知っておかないとBCG接種に関して時に誤った考えに陥ることがあります。それはたまくツベルクリン注射をした時が丁度このような時期すでに感染がおこっているにも拘らずツ反応が未だでない時期であったとすと未感染だと思って予防にBCGを注射します。ところがたまくツ以前に感染していてしかもBCG接種の有無に拘らず発病する運命にあった人で、時が立つと結核が発病します。するとこの発病はBCGの接種と関係があるように思われ、BCGを接種したから病気になったというような誤解を持つことは考え違いです。ツ反応の強さ性質によって病気の状態を知る事は出来ません。たゞ感染した時言える事であって、二年も三年も前に陰性であって今度調べたら陽性になったから、陽転したとは言えません。今迄一度もツ反応をした事のない人が初めてツ反応を行って陽性の場合も陽転とは言わず、既陽性と言っています。次に結核に感染して、どの位の日がたってから、ツ反応がでるようになるかというと、四五週間後とされています。このように結核に感染してからすぐ其の日から反応がでるというものではありません。この事実があることを知っておかないとBCG接種に関して時に誤った考えに陥ることがあります。それはたまくツベルクリン注射をした時が丁度このような時期すでに感染がおこっているにも拘らずツ反応が未だでない時期であったとすと未感染だと思って予防にBCGを注射します。ところがたまくツ以前に感染していてしかもBCG接種の有無に拘らず発病する運命にあった人で、時が立つと結核が発病します。するとこの発病はBCGの接種と関係があるように思われ、BCGを接種したから病気になったというような誤解を持つことは考え違いです。ツ反応の強さ性質によって病気の状態を知る事は出来ません。たゞ感染した時言える事であって、二年も三年も前に陰性であって今度調べたら陽性になったから、陽転したとは言えません。今迄一度もツ反応をした事のない人が初めてツ反応を行って陽性の場合も陽転とは言わず、既陽性と言っています。

次に陰性疑陽性者に施行するBCGは、云うまでもなく結核の予防注射で一九〇八年にフランスのカルメット、ゲラン両博士が、牛の結核菌を十三年間培養しつゞけ、二三〇代のうちに病種としたから病気になったというような誤解を持つことは考え違いです。ツ反応の強さ性質によって病気の状態を知る事は出来ません。たゞ感染した時言える事であって、二年も三年も前に陰性であって今度調べたら陽性になったから、陽転したとは言えません。今迄一度もツ反応をした事のない人が初めてツ反応を行って陽性の場合も陽転とは言わず、既陽性と言っています。

次に陰性疑陽性者に施行するBCGは、云うまでもなく結核の予防注射で一九〇八年にフランスのカルメット、ゲラン両博士が、牛の結核菌を十三年間培養しつゞけ、二三〇代のうちに病種としたから病気になったというような誤解を持つことは考え違いです。ツ反応の強さ性質によって病気の状態を知る事は出来ません。たゞ感染した時言える事であって、二年も三年も前に陰性であって今度調べたら陽性になったから、陽転したとは言えません。今迄一度もツ反応をした事のない人が初めてツ反応を行って陽性の場合も陽転とは言わず、既陽性と言っています。

次に陰性疑陽性者に施行するBCGは、云うまでもなく結核の予防注射で一九〇八年にフランスのカルメット、ゲラン両博士が、牛の結核菌を十三年間培養しつゞけ、二三〇代のうちに病種としたから病気になったというような誤解を持つことは考え違いです。ツ反応の強さ性質によって病気の状態を知る事は出来ません。たゞ感染した時言える事であって、二年も三年も前に陰性であって今度調べたら陽性になったから、陽転したとは言えません。今迄一度もツ反応をした事のない人が初めてツ反応を行って陽性の場合も陽転とは言わず、既陽性と言っています。

最近三ヶ年
高校入学志願者成績まとまる

本村中学校から各高等学校に志願した生徒の成績がこの程まとまった次の表は本村生徒の成績の平均を長野県の全平均成績を「100」として比較したものである

年		国語	社会	數学	理科	音楽	図工	体育	職業	合計点
26	男子	99.9	106.2	109.7	112.7	121.0	120.7	104.0	111.0	109.4
27	男子	98.4	95.3	102.8	104.7	101.2	97.5	104.5	108.2	101.3
28	男子	88.3	91.8	100.2	109.2	98.2	91.3	98.0	103.2	97.3
26	女子	96.4	95.1	95.1	92.0	126.6	120.3	101.6	94.8	100.8
27	女子	94.8	90.3	98.9	98.9	105.8	94.7	95.2	90.7	95.6
28	女子	94.6	93.1	100.8	93.6	111.4	83.9	97.6	87.5	95.2
26	合計	98.7	102.1	104.4	105.3	122.8	120.5	103.5	105.7	106.3
28	合計	96.1	93.1	98.8	101.9	103.2	96.0	99.3	99.0	98.3
28		91.7	92.6	100.4	100.8	105.3	87.4	97.9	94.8	96.2

公民館　十月の行事

文化部
1、和裁講座開講
来春三月まで一週三日
2、講演会　農協関係の講師
3、〃　時局問題
4、ナトコ映画　一回
5、成人講座として発動機の基礎知識について二夜
6、郷土史研究会行事（別表の通り）

厚生部関係
1、生活改善運動
農業委員会に協力して粉食の奨励と講習会を行う
2、穀虫の防除運動
其の他に図書の貸出しと図書通信の発行、蚕業部で蚕業文化祭準備、公報発行等

強盗殺人事件における防犯的考察について

春季防犯から夏季防犯と引つゞいて実施致しました、同運動期間中さしたる件の発生を見ずにすがくしい中秋を迎える事の出来たのは村民の皆さんの防犯についての御協力と御理解の賜と存じ厚く御礼申上げます。

稲熱病、冷害と打つゞく不幸に又犯罪の発生と云う様な不幸の上塗を絶体にさけ後一期を過したいと念じ、併せて再度の御協力を煩したいのであります。

此処に昨年小諸地区署管内に於いて発生した強盗殺人事件を引例にして、発生捜査開始検挙迄の経過を御紹介申上げて防犯的の考察に供したいのであります。

此の事件は昨年十一月二十一日に発生し本年六月二十二日に検挙と成り事件発生以来八ヶ月の時日を要し捜査延人員は八千人に及び一時全く迷宮入りとさえ云われ、本県警察捜査史上まれに見る難事件でした。

一、被害者本籍住所
北佐久郡川辺村字宮沢
三〇一番地
農業　山浦庫之助
当六十三才

二、加害者
本籍朝鮮全羅南道光洲府
新北町六番地
住所神戸市某合区靍井通
六ノ一五番地新井重作事
朴　劍　東
当三十八才

三、事件発生の日時
昭和二十七年十一月二十一日午前七時頃
隣村中津村
中部電力集金人
佐藤　則夫

四、場所北佐久郡川辺村字宮沢四七〇番地地籍小諸南牧線軌道内

五、事件の概要
被害者山浦は十一月二十一日小諸町における恵比寿講見物の傍ら買物をする為一人で自宅を出て小諸町に至り十字所程に立寄って其の間六軒の飲食店において飲食し最後に同町庖町竹の家亭飲食店小林すわ当五十七才方を午前〇時四十分頃出て帰路についたが、途中で加害者と道連れになり雑談を交し作同行中加害者新井が山浦が相当の現金を所持して居る事と思い犯行を決意し、前記の場所にさしかゝるや予て薬用にんじんを窃取の為持つて居た移植ゴテを持つて突然背後から躍りかゝり被害者の頭部顔面をめった切にして昏倒せしめた上、更に石塊をもつて殴打し死に至らしめ在中金一千円を強取逃走したものである。

六、捜査活動の概況
十一月二十一日午前七時頃
隣村中津村
中部電力集金人
佐藤　則夫
が現場を通行の際発見巡査駐在所に届出同人宿署は直ちに本部に報告し同村に捜査本部を開き、捜査開始文字通り屋夜を分たず必死の捜査に同時に、署長、司法主任外一般に防犯観念が薄く捜査開始と同時に、部落毎に懇談会を開いて村当局の協力を要請しても比較的非協力であったのであります。

其の例は刑事や受持巡査が開込に行っても居留守を使ったり、又故意とさせた原因も無いとわ云い得ないのであります。其処で警察はどうであったかと申上げますと、平素皆さんと親しく交際し防犯活動を徹底し可愛がられる警察であったら村民はもつと安易な気持で協力が出来たのではないでしょうか。犯人は警察だけが挙げるのでは決してありません。御互に自分で見た事聞いた事、事件に関係のある事は細大洩さず隠かさずに報いて其の上で善処する事が必要なのです。村の巡査駐在所は村の警察であります。どんな事を聞かされても皆さんの為に不利である事をするはづは無いのであります。小諸の事件の様にその際加害者の為めでなく斯様の例は他にも沢山ある事と思います。何卒西塩田村の皆さん米の収穫の少い年は盗犯が増えるのです。本年秋から来春にかけて発生するやと懸念される盗犯の予防を今から怠らないで下さい

（駐在所小林）

村外ニュース

◇中塩田村
小鳥追開沢用水の余水吐口を工費五十二万四千円で改築にきまり、八月より着工された完成は十月十五日の予定

◇東塩田村
西丸子線鈴子駅は今度東塩田駅と改名された。

九月二十日行われた村長選挙には平井寺出身の林三樹氏が当選した。

◇別所村
秋祭りにみる凶年のため全村まれにみる凶年のため全村祭り廃止を申し合せた。

農協だより

農産物の毎日出荷について

販売部

従来農産物の集荷は（毎月十日廿日卅日）日を定めて行って来ましたが、経済界の諸情勢（勢）よりして今後特別に日を定めずに集荷する方針をとりました。

量が多くまとまらない場合でしても、一日前に御通知を下されば、随時集荷致します。

◎毎日受入農産物
豆類、馬鈴薯、甘藷、蔬菜全般
（但し日曜日祭日は除く）

◎定期受入農産物
野菜類（毎週金曜日）
豚　（毎週水曜日）
（毎月十日廿日卅日）

尚価格の点は、一層販路の拡充を図り、而も敏感な取引によって、高価に販売する方針です。

取引によって生じた余剰金は出荷者に絶えず追加払の方法を取入れて居ります。

皆さんの汗の結晶である尊い農産物でありますから出荷の農協関係部署口まで御出掛を願つて、相場の事、出荷方法の事等遠慮なく、御相談下さる事を希望致します。

従業員募集

臨時男子2名　日給200円
就業時間　朝7時半　夕6時半
時間延長の場合割増金とす
期間明春5月末頃迄
女子1名初給120円
明春中卒男子3名入用
住込初給2000円
中塩田村上本郷局前

鳳月堂製菓舗
電話62番

稲熱病はどうして發生するか

本年度稲熱病の発生は近年にない大発生で村内の皆様方も非常な努力によつてやつと現在を得たのでありますが、稲熱病はどうして発生するかを検討してみましよう。

一、病氣の基や經路はどうか

イモチ病の基はイモチ病菌であつてこのイモチ病菌は何処から出て来るかと云いますと昨年の被害を被つた藁や籾に附着して居つて年を越します土の中では死滅しますが、籾についたものは苗代稲熱の原因となり、藁についたものは一年から長いものでは五年も生存して春季雨に逢えば病斑の表面に夥しい菌が出来てこれが飛撒して苗イモチや葉イモチの原因となり、ひいては節イモチ、頸イモチ、護穎イモチとなるのであります。

イモチ病は胞子の空気伝染によつて蔓延するものでありまして夏の時期に降水が多かつたり温気の高い時に繁殖に適して盛に伝染します。胞子は温度の高い夜間に空中に飛んで稲の表面について朝露のある間に発芽して侵入し、侵入後一週間位で長さ一分位の病斑となります。夏はこれを繰返して時々伝染するのです。

二、予防はどうすれば良いか

水稲の品種によつてイモチに対する耐病性が大変違うので耐病性の品種を選んで種籾は必ずウスプルン消毒をして播種する事が大切であり、被害にかゝつた藁は完全に処理し苗床に於ては早播薄播をして健全な苗を育て、播付時期は早くすれば生育が進んで強くなるので早植にしてなお浅植をし、肥料は多肥料を避けて例年の記録によつて適当の量を与えて健康に育てる事が大切であります。若しイモチが発生し始まつたならば除草を調節して灌排水を適切にして薬剤撒布を実施しなければなりません。

三、今年の發生の多かつたのは？

1、気象状態が悪かつた。

本年度の気象状態は水稲の播種当時より非常に悪く、例年に比較すると極端に雨天曇天の日が多くその為に苗が軟弱徒長して苗代後期には苗にイモチ病が発生した。本田に移つても悪天候が連続し、七月下旬迄も梅雨が続き低温に経過した為に稲の初期生育は極端に悪く殊に遅植のもの程甚だしく例年に比して生育が遅れた。その後七月二十四日より天候回復し急激に温度が上昇した為稲の生育が急に旺盛になつて非常に軟弱に育つた上にイモチ病菌の繁殖に適したので八月上旬には全村イモチ病が水稲を害する状態となつてしまつた。塩田平に於ける気象状態をみますと、六月に快晴二、晴六、曇一五、雨七日、七月に快晴二、晴一一曇一一、雨七日、八月に快晴二、晴六、曇一八、雨五日と非常に悪くなつて居り、この間晴の日に曇が五割位あつたり、曇の日に一時雨があつたりして悪天候続きであつた。

2、乾土効果が上つて居た。

今年の夏には非常に悪天候続きだつたのに引かえ春先は非常に乾燥して近年になく土が乾いて居た。この事は各種試験成績が示して居る様に土を乾かすと多くの窒素が土の中へ出来ます。ですから今年は平年に比して肥料を与えた割合によくきいたと云う結果になつたと思います。七月下旬に温度が上昇した際急激にほけだした程度は旺だつたのも春先の乾土効果が多く表れた結果だとも思います。

四、明年の對策は

1、種子は無病のものから取る様にして下さい。今年の様な冷害も併発した場合は抜穂をする様にして下さい。

2、被害藁は必ず完全に処理して下さい。

3、麦田のような遅植のものに被害が多かつた事より、早植の出来るよう麦も出来るだけ早生のものを取入れるようにして下さい。

4、品種を検討してイモチ病に強い品種を選び特に二毛作田は十号より早いものを取入れるのが良く山陰四八号等は良い品種と思われます。

その他の事は一応明年になつて準備しましよう。

（東川普及員）

〝わらべらの生活をみる〟

十人區託児所を訪ねて

小規模とはいえ、今の所村内唯一の託児施設である十人区託児所が、又先頃から開かれている。

農事や家事の忙しさにともすれば忘られがちになる子供達がこの託児所では、どの様な毎日を送つているだろうか？　子供達をあづかる保姆さんの苦労も並大抵の事ではないだろう。記者はある一日こゝをたづねてみた。

四十名の子供達が元氣で

十人区の北はづれ皇子神社の境内まで行くと、大木に周囲をかこまれた百坪程の庭に可愛いゝ子等が或る者はブランコに又或る者はスベリ台に又一群は土いじりに三々五々集つて喜々として遊んでいる姿がみ受けられた。

この庭の北はづれの社務所を直した子供達の部屋の上り口には、子供達をたえず注意し、見守つている保姆さんの姿もみられた。

十人区民の区内の子供達だけでも良いから、農繁期中収容出来る施設を設けたいとの要望から、皇子神社を改造して、五年程前からさゝやかながら託児施設が始められたのが、こゝ十人区託児所である。

現在は区内の子供の外に、新町、東前山の子供達合せて四十名が毎日元気よく通つている。数え年三才から来年学校へ上る少さな子供達なので保姆さんも仲々大へんだ。

時間表にもとづく一日の生活は別表の様な時間表によつて規則正しく送られている。

「手足の爪切」とはどんな風にするのだろうと思つてお聞きすれば、

「お家が忙しくて爪が長く伸びても切つてもらえない子供達がいるので私達が切つてやるのです。」と宮下保姆さんは云つていた。又園外保育の時間には村内を散歩するとの事だつた。

雨降りの日はお部屋に入つて、子供達は積木に余念がないという。

午前午後のおやつの外に昼は味噌汁とおかずの給食があるので、お弁当のおかずは家で心配しなくてもよいとの事だがこれを煮る保姆さんの御苦労は殊の外であろう。云われてみれば、部屋の西側に炊事場が出来ていた。

ブランコで眠る子

「先生まさをちやん眠つちやつた。」と云う女の子の声みれば四人乗りのブランコに乗つていた三才の子が、何時のまにやら眠りの国へさそわれたらしい。

「十人何某」と名札をつけている子に、

「お家へかえりたくない？」と問えば、即座に首をコツクリとさせた。中には家へかえるのをいやがる子もいると云うが、そんな子は家であまりかえりみられない不幸な子ではないだろうかと考えさせられた。

家では一目甘えている子でもこゝへ来れば、兄となり姉となつて小さい子を可愛いがり、ブランコ等は小さい子を先に乗せるとの話には感心させられた。自分が真先に乗りたいであろうに……

あどけない遊戯

十月の上旬には、水色、丸衿のスモック式の制服が、家人の総意により取揃えられるさうだ。そしてこれを着て全員で、小学校の校庭運動会に遊戯をするのだとその練習に一生懸命だ。

上手におどる大きな子供達の中で、三、四才の子が、一進おくれながら、一生懸命におどる姿のあどけない事、中には道行く人々に魅せられて遊戯を中止する子もあり、注意される。何はともあれ、これまでに教え込んだ保姆さんのお骨折がつくづく偲ばれた〝幼き子等よ健やかに育て〟と念じつゝ、記者をしばしの間童心にかえらせてくれた子供達に別れを告げた。（鷲原）

（九月三十日記す）

時間割表

日	土	金	木	水	火	月
お休み	〃	〃	〃	〃	〃	九時集合体操
	遊戯	図画	手足のつめきり	折紙	図画	遊戯
	紙芝居	おやつ	園外保育	おやつ	おやつ	おやつ
	おやつ	遊戯	おやつ	遊戯	遊戯	持物調べ
	遊戯	折紙	お話し	紙芝居	自由遊戯	遊戯
	おやつ	自由	遊戯	おやつ	おやつ	おやつ
	お帰り	おやつお帰り	おやつお帰り	お帰り	お帰り	お帰り

二十八年度産麥 品種試験結果

塩田分校でわかる

塩田分校では昭和二十八年度産の麦の品種試験について調査を行なつて来たが、その結果がまとまり、この程提供して頂いたので次にのせる。

○試験の方法の概要

1 耕種梗概

A 播種　十二月二十二日

B 畦巾　二尺条播

C 肥料　堆肥二五〇貫　硫安一〇貫過石七貫塩化加里二貫

D 一区面積三坪

2 栽培地畑

大麦の部、成績の良かつたのは信濃一号、北陸三七号みすず大麦であつた。この内、信濃一号は栽培地が畑であつたので、凍み抜けが少く多収であつたと考えられた。

水田裏作としては北陸五号、みすず大麦が有望と思われた。

小麦の部、成績の良かつたのは農林六六号、農林六九号、ゆうやけ小麦、農林二七号の順であつた。

★　★　★

◇大麦の部◇

品種名	出穂期	成熟期	50Cm間茎数	子実重量	子実容量	一升重
信濃一号	5月12日	6月15日	211本	127〆	461升	275匁
北陸 5号	5. 12	6. 14	113	128	452	283
北陸37号	5. 11	6. 14	195	129	460	280
会津 4号	5. 11	6. 12	158	124	443	280
みすゞ大麦	5. 11	6. 13	188	156	433	360
会系55号	5. 8	6. 10	220	110	390	280
細麦	5. 16	6. 16	194	97.5	369	264
備前早生	5. 12	6. 15	172	93.6	339	276
バンダイハダカ	5. 13	6. 16	158	90	321	280
白麦	5. 18	6. 18	168	94	318	290
雷電	5. 18	6. 18	150	87.5	316	280

◇小麦の部◇

品種名	出穂期	成熟期	50Cm間茎数	子実重量	子実容量	一升重
伊賀筑後オレゴン	5月18日	6月20日	185本	103〆	297升	346匁
農林27号	5. 22	6. 28	142	110	275	400
農林53号	5. 15	6. 18	165	90	245	366
農林66号	5. 20	6. 26	206	132	381	348
農林67号	5. 18	6. 25	184	106.5	295	360
農林68号	5. 15	6. 26	260	87.5	255	342
農林69号	5. 18	6. 25	208	114	333	342
農林70号	5. 25	6. 29	168	84.5	244	345
農林72号	5. 15	6. 20	137	89.5	265	335
ユウヤケ小麦	5.20	6. 25	132	108	313	345

御存じですか？

人造米

人造米と云うのは、稲からとれる天然の米ではなく、字のように、人間が機械でつくる米のことです。

これは馬鈴薯の澱粉と小麦粉、くず米粉を原料にしてつくつたものです。

つくり方は、大体、澱粉五小麦粉四、くず米粉一の割合で、これらを水でねりまわします。ねり上つたら機械でのばして、めんたいと云う帯状にします。このめんたいを整粒機に入れて粒々の形をつけ、それを更に分粒機に入れると米粒になつて出てきます。

生徒作品

草取り

三B　樋口和子

私は、きまつて、太陽が西の山にしずみ、西の空がバラ色に夕焼けする頃、草取りに田んぼに出る。私は夕ぐれ時が大好きだ。

この頃は、もう稲の葉の緑の間に、白い小さな花をつけた穂がそこゝこに顔をのぞかせ、夕風に、白い花を散らしながら、ゆれている。

時のたつものは早いものだと今更強く感じられる。

私の見なれた細道の両わきの稲の葉が、私が通るのを妨げるかのように、容赦なくつき出ている。その葉をむしろ気持良く感じながら、おしわけるようにしていつもの所へ急ぐ。

私はふつう草を取る場所が二ケ所あるが、その別れ道までくると、いつもちよつと立ちどまり考える。「この間はこつちの方へ行つたのでまだ草がのびていないかな、こつちにしよう」と一人できめてそつちへ足をはこぶ。

いつも歩く道などで、その時々によつて、どこかしか、ちがつているような感じを受ける。いゝ草はそこらにないかとあたりを見まわしながら通るので、どこにどんな草がたくさんはえているか位は、これをふるいわけて、蒸気をふきかけて、表面をのりのようにかためるのです。

みんな知つているつもりだ。

そこに、小さな草花が咲いたりすると、どこか変つた感じを受けるものかもしれない大概の時は、いつも一人なので、草を取りながらいろ〳〵な事を考える。

学校であつた事などそつと思い出しては、一人で「くすくす」忍び笑いをしたりする。

こんなところを人に見られたら、ちよつと変に思われるかもしれない。

又、宿題のあつた事を思い出し、「早く帰つてやらなくては」と急に草をかる手を早める時もある。

このようにいろいろの事を反省したり、又、思い出しては、喜んだり、心配したりするのも良いことだと思う。

こんな考えが、止めどなく思い出されて、辺りが薄暗くなりかけ、少し風が冷たくなつたのに気ずかずにいる。

からすの陰気な鳴き声に、やつと辺りに気ずき、急いでそこらにはえている草をかり取り、ざるを小わきに抱えてかり取られたあぜ道をながめながら帰つてくる。

このように楽しい事もあるが、つくづく草取りでいやになる時がある。「兎を飼つていない人は本当にいゝなあ」とうらやましく思われる。が私は、又すぐこれを打ち消して、兎が大きくなればそれを売り、そのお金は、皆、自分のものになると考える。

自分で苦労してもらつたお金のうれしさ、これは、自分自身でやつてみなくては味わえない喜びである。それを、私は味わつたのだと思うと、今まで、いやだつた心が薄らいでくるようだ。

もう、辺りの草木は、しつとりと夜つゆにぬて、私の素足にひんやりしたものを感じさせる。

私は、これから帰り、楽しい夕はんの一時を思い出し。急に歌でも口ずさみたくなる衝動にかられるのだ。

農事の工夫

ねじのゆるまぬ法

わら打ち機や、そのほか震動の多い機械のねじは使つているうちにゆるみやすいものです。

このような震動の多い機械には、ねじの部分にベルトワックスを塗つてから、ナットをしめますと、ゆるむ心配がなく、能率よく仕事が出来ます。

牛の元引の工夫

仔牛の元引きに新しい繩を使うと、後足がすれ、傷つきやすいものです。そこで、この元引きの繩を、自転車の古チューブに通して使いますと仔牛が痛がらず、仕事の能率もあがります。

製繩機のわくの工夫

製繩機が、新しくて特に動力のばあいは、繩が固く巻けるために、わくからぬく時、なか〳〵抜けなくて困ることがあります。この時わくの内側の鉄心の部分をやすりでていねいにこすり、ろうをぬつて使いますと簡単にぬけます

戸籍の話

法務省民事局參事官　平賀健太氏　講演

空気のなかで生活しておりながら、空気の存在を忘れているとわたくしどもはよく申すのでありますが、戸籍についてもその感がないでもありません。

こゝにお集りの皆様も、かならずどこかの市区町村役場の戸籍簿にお名前がのっているはずであります。ところが私どもは、いつもは戸籍というものが、さし迫つて必要ではありませんので、自分が戸籍にのっていることは、あまり意識していないのであります。

昨年、皆様も御承知の通り七月一日を期して住民登録が実施され、皆様にもそのために届出をしていたゞいたのであります。ところがその届書には氏名、生年月日、本籍などを書くことになつておつたのでありますが、これを市区町村役場で集めまして調べてみますと、なかには自分の氏名を書き違えていられる方さえもある。生年月日が戸籍に記載されているのと違うのがすくなくない。本籍などにいたつてはよく覚えていられない方が多い、こういう類の正確でない届書が非常にたくさんあつたのでありまして、全国的に申しますとこんなのが半分以上もあるという始末でありました。これはわたくしどもの怠慢もたしかにあるのでありまして、戸籍のことを皆様によく徹底させておかなかつたということが一つの原因であると思うのでありますしかしながらまた皆様方の方でも戸籍のことにあまりに無関心であつたというところにも大きな原因があつたのではないかと思うのであります。

それでは、戸籍とは、一体どういうものかと、申しますと、まず戸籍は日本国民全部をこれに登録するものであります。いやしくも日本国民であります限り、たとえ国内に住んでいなくてもかならずこの戸籍にのるべきものでありますとともに、日本国民でない人はたとえ長年日本に住んでいましても戸籍にはのらないのであります。でありますから戸籍はいわば「国民登録簿」といつてもよいのでありまして、戸籍にのつているということは日本の国籍をもつていることの有力な証拠になるのであります。御承知のように国や地方公共団体の選挙の場合は、日本国民でなければ選挙権がないのでありますが、日本国籍をもつているかどうかで選挙権の有無が問題になりますれば、この戸籍を証拠に出せばよいということになるわけであります。

このように戸籍は日本国民を登録する文書であります。ところがこの日本国民を登録いたします文書としましては戸籍のほかにいま一つありましてそれは先程ちよつと申しましたが、去年七月に実施されました住民登録によつてつくられた「住民票」なのであります。これではこの戸籍と住民票はどこが違うのかと申しますと、まず、住民票は住所をもとにして日本国民を登録するのであります。即ち日本国民をその住んでいる市町村で登録するのでありますから、この住民票で住所の証明ができ、その市区町村の住民であるという証明もできるわけであります。選挙権は日本国民でなければもてないことは先程申しましたが、選挙法によりますと、さらにこの選挙権を行使するには選挙の日まで三ヶ月以上同じ市区町村内に住所がなければならないことになつています。この住所の要件も住民登録さえしていれば住民票で簡単に証明できることになります。つぎに戸籍は住民票とは違つて住所がもとではないのでありまして、身分関係をもとにして日本国民を登録するのであります。それでは。この身分関係とは一体何かと申しますとわたくしどもはいずれも誰かのこゝにお友達が来たらこんな御馳走するわ」などと一時なごやかなうちに散会した。（新町）

記念運動会行わる

絶好の秋日和にめぐまれた去る十日、秋の祭典記念運動会が、小、中学校校庭で開かれた。

遊戯、体操、競走など色とりどりの中に、十人保育所の坊ちやん嬢ちやん達の遊戯の出演もあり、一年生の遊戯より人目を引いた。音楽など周囲の人の顔を見て耳に入らないようであつた、日頃の練習腕前を思う存分に発揮し秋風を感じつゝ西日を背にした。

クマ公出現　一頭を射止む

最近は山も凶作のせいか、野倉方面には熊が時々姿を現わすと云うので、野倉の腕きゝのをつさん連三人が、八日大明神方面へ熊狩りに出かけ二、三頭追いまわしている中体重十三貫の仔熊一頭を見事射止めて凱歌をあげた。

御料理實習会　味の批評会開く

新町青年団では去る十月一日、料理実習会を女子団員で行いついで批評会を六時三〇分よ男子団員をお客様に迎えて団員全部で行つた。

主食は「チラシズシ」で季節の物としてコンニヤクの「綠合エ」ふだんは、さつそうと工場に通う人も白のエプロン姉さんかぶりでお嫁さんも顔まけの庖丁のつかいぶり試食の批評は「嫁にもらうなら新町の女性を」と云うような出来ばえ味の良さ「私もこ

青年團でお作法を

青年団家政部主催の作法講習会が九月二十七日及び十月三日夜講師に樋口光子先生を迎えて役場階上で開かれた。

この時集つた女子団員約二十五名は室内の歩き方から始まり、お茶のすゝめ方、訪問の仕方、果ては、洋食の頂き方等まで、先生の要を得た御指導により終止和やかなふんいきの中にこれらを習得した

子であるわけであります。親のない子ということはないわけで、みんな誰かの子であるという地位をもつています。それから、結婚をした人でありましたら、誰かの夫でありまたは誰かの妻であるという地位にあるはずであります。さらに子供が生れると誰かの父であり、母であるという地位をもつことになるわけであります。このような地位、これが身分であり、こういう夫婦親子の続柄が身分関係なのであります。戸籍はこの身分関係をもとにして日本国民を登録し、その身分を正確に記録することを目的にしているのであります。

ところでこの身分関係というものにちよつと考えますと非常にはつきりしていて誰も疑う余地がないものゝように思われますが、それではその証拠を示せと聞きなおされますと、当惑せざるをえないのであります。母親と子供との続柄でしたら大岡裁きのような話もありますが、分娩という確たる事実がありますから子供が生れた当時の助産婦さんがいるかぎりその証明書でも間に合うかも知れません。しかしこの子はこの父親の子であるとの証明は簡単にはできますまい。夫婦の続柄でも同じことで、自分等は夫婦であると主張する男女が、第三者にそれを証明するということは容易なことではありません。腕を組んで男女が通りを歩いている、一つ屋根の下で起居をともにしているというような事実は夫婦関係の証明にはならんのであります。ところがわたくしどもの日常生活ではこの困難な身分関係の証明の必要がしば〳〵起つてくるのであります。

わたくしどもが店に行つて買物をする。汽車や電車にのる、こういうときにはなにも身分関係を明らかにしなくともさしつかえはありません。

しかしたとえば父親が死んでその不動産を相続したので登記をしたいという場合に、登記所に行き、相続の登記をしてくれといつても受付てはくれません。亡くなつた父の子であること。父の相続権者であることを登記所に対して証明しなければなりません。最近では、戦没者の遺族の援護に関する法律が出て軍人、軍属の遺族の方には年金や弔慰金が支給されることになりましたが、「自分が遺族だ」といつて主張してもそれだけでは信用してもらえないのであります。やはり戦没者の配偶者であるとか、子である。父母であるとか続柄を証明しなければなりません。その外日常生活の上で身分を明らかにしなければならない場合がしば〳〵起つてくるのであります。こういうときその証明をしてくれるものが戸籍なのであります。戸籍の謄本または抄本を出せば身分関係の証明ができることになるのであります。（島田）

家庭メモ

卵の汚れをとるには

雨降りなどで汚れた卵はなかなかおちず、困ります。この汚れを手軽におとすには、塩を少量手先につけてこすりさらに食酢を布につけてふきとります。その後水で洗いますと生みたて同様にきれいになります。

古障子はこうしてはがす

冬にそなえて障子の張り替えをする頃となりました。古くなつた障子紙をなんの苦もなくはがすには、空箱を台にして、その上に障子をねかせ一面に如露で、水をかけて、全体をしめらせておきます。しばらくたつてすつかりしめつた頃、竹か丸木の棒を紙のいちばん下に真横に当てがい紙の端をその棒にまきつけ、そのまゝ上へ棒を廻しながら動かすと、自然に棒に巻きついて、きれいにはがすことが出来ます。

青魚の焼き方

ちよつとしたことですがサバのような油の強い青魚を焼く時手に水をつけてはパツパツとふつては裏かえしながら焼いて見て下さい。

真黒にこげたりせずしかも艶のある仕上げになります。

トピックス

和裁講座開催される

野倉分館では地域的に不便のため本館へ出席しにくいので本館の援助を受け和裁の権威者池田とき子先生を迎えて和裁講座を開かれる分館の大半の女性は受講するとの事。

雑草とたゝかう

青年団では、九月二十一日朝、役場の五時のサイレンを合づに王子神社の塚上の草取を行つた。

眠い目をこすりながら草取が始められたが、「キヤヘビだ」と云う声が朝の静けさを破つてしまつた。あつちでもこつちでも起る。「蜂の巣」「ミミズだ」の驚きの声、笑い声の中に一人の怪我人も出さず散会した。（新町）

映画会

九月二十七日夜分館主催により塩野神社境内に於て映画会を行つた。

上映画題は

一、流れる星は生きている

一、母千鳥

一、農場の冬

西前山

映画会開催

野倉分館文化部、青年団共催で東映映画を九月二十五日夜する予定であつたが暴風雨の為二十六日午前八時半より行つた。

上映された映画は

魚河岸の石松

姫ゆりの塔

（野倉）

道路生れかわる

過日、防火水層の竣工と並んで協同組合裏の道路拡張工事が完成した。これで「いざ出火」と云う時には大きな自動車も入れる様になりまづ一安心。（新町）

道普請行わる

夕立、台風などで、大へんいたんでいた道路を、各組合ごとに十月の始めの都合の良い日を選んで、各戸一名づゝ出て道路普請をした。東前山

お彼岸に墓參り

婦人会では、お彼岸に、花線香などをたずさえて、戦没者の墓參りをした。東前山

乳児の栞

上の外切歯二枚が生えます耳の発達が著しく、音の出るものは何でも喜び、従つて手あたり次第に物をなげつけ、運動は一そう活潑になります

このころからおまじりをだんだん濃くしてお粥に近いものを一日二回与えます。

一日に一度は戸外に連れ出し、新鮮な空気を呼吸させましよう。

百日咳

熱はありませんが朝晩はげしく咳込み顔を真赤にして苦しみます。乳児は肺炎を併発しやすいので、予防注射をしておきましよう。

外には出さず、温かい室内で安静にさせ、充分に栄養を与えます。（鷲原）

文藝欄

女神俳壇　三峯庵遊月選

山田神社秋秀祭典奉燈句

佳吟十章探奥入住境

新妻のうすき化粧や秋祭り　周峯

嫁した娘の客となる日や秋祭り　吉野風

秋祭り炬燵の慾しい頃となる　照月

夜の更けて澄むか広野の虫の声　一松

淋しさや書斎の窓に虫の声　仙境

虫鳴いて都の秋を知る夜かな　周峯

指先に集めて子らのとんぼ釣り　同人

更けて行く神苑淋し虫の声　志歩

月澄めば一入虫の声淋し　源泉

赤とんぼ水に尾を打つ日和かな　同人

五客

古城趾の感慨深し虫の声



電線に蜻蛉居並ぶ日和かな　稚凡

星の降る様に澄む夜や虫の声　一松

淋しさや虫の音消えし雨の夜半　周峯

蜻蛉や舟待つ人の笠の上　同人

三光　素人

虫鳴くや故郷の秋の恋しさよ　周峯

雨霽れて空一面の蜻蛉かな　法木

虫鳴くや昼尚暗き古社　歌雪

短歌　あづまの歌会　池田松月選

草刈り

馬草刈る山の裾野に秋たけて背負いしかごに

くずの花散る

馬草刈る乙女の頬も夕映の陽に紅の色ぞおゝしき

たそがれの小道の道辺に馬草刈る農夫の姿

如何に生きるを

長月

きりぎりす夜半の閉間（ジズマ）を破りいて障子をふりゆく

名月の影

山村に煌々輝（クワウクワウ）るや田毎の月

我の心を月ぞうばいぬ

和裁講座始る　毎週月水金の夜

春季好評中に終つた公民館文化部主催の和裁講座が九月二十七日夜から始められた。講師には春と同様、山田の竹内たつの先生をお迎えして毎週月水金の夜七時から十時まで役場階上で行われている。

七十名近い申込者があり常に四十名位が集る盛況ぶりで若い娘さん達が、夜の更けるのも忘れて縫物と取りくんでいる。

編輯後記

県下モデル保育所が稚蚕共同飼育所と同じ旧大城後に生れる。この保育所が、将来の西塩田村を背おつて行く、良き子供の為に成る様望む。

△　△

今年の麦作りは、本年のさむさを頭に入れて、さてどの品種をえらぼうか？塩田分校の品種決果と明年の天候予想と見くらべて行なおう。

△　△

ごぞんじですか、沢山の奥に西塩田の中心道路より見事な道が出来た。将来の観光道路にか？

△　△

青立の稲の為行き合う人の顔がきんちようして見える。とか、編集室も暗くなりがちになる時外の虫の鳴に耳をかたむけつゝこゝに十月号を皆様におとゞけする（山極）



西塩田公報

発行所　小県郡西塩田村公会堂
発行人　村田民峰
編集人　喜見社
印刷所　株式会社宮山印刷
印刷人　小沢極利
中沢一二

凶年を乗り切るため

凶作對策委員會生る

財政部・食糧部・生活改善部の三部に分る

稀有の不作を如何にして乗り切るか、此の事は今年農民が直面した最も大きな然も悲惨な問題である。この大切な事で、政府はさきに「青少年問題協議会設置法」を制定したが、これを機会に、関係各機関、関係各団体と国民全般との協力によって、青少年対策をいっそう強化徹底するため、十一月一日から十一月三十日までを「青少年保護育成運動」期間にわたって、青少年保護育成運動が展開されている。

青少年を保護育成することは、きわめて大切な事で、政府はさきに「青少年問題協議会設置法」を制定したが、これを機会に、関係各機関、関係各団体と国民全般との協力によって、青少年対策をいっそう強化徹底するため、十一月一日から十一月三十日までを「青少年保護育成運動」期間にわたって、青少年保護育成運動が展開されている。

五日から十五日間縦覧に供する。そして記載もれや誤載について選挙人から異議の申立てがあればその当否を決め、場合によっては修正をし、十二月二十日に正式な名簿として確定し翌年の十二月十九日まで有効となる。したがって十一月五日からの縦覧は有権者にとってきわめて大切なわけで、有権者は必ずこの名簿をみて、登録されているかどうかを確めていただきたい。

補充選挙人名簿　これは選挙のつど調整する。選挙を行う場合、市町村選挙管理委員会は基本名簿に登録されていないが、選挙権がある補充名簿の調整期日までに三ヶ月間引続きその市町村内にすんでいる人について本人からの申請により登録する。

ただし天災事変等で、やむなく他の市町村に移住したものは移転先で住所を有する期間が、当該選挙の期日までに三ヶ月になっていなくても、選挙権取得の申出をすれば、補充名簿に登録される。海外引揚者もこの場合と同じく、選挙管理委員会に申出れば補充名簿に登録される。しかしこれは引揚最初に住所を定めた市町村にだけ当てはまることで、その後に移転した市町村は含まない。この補充名簿は一定期間市町村役場で縦覧に供され、十二月二十日から翌年の十二月十九日まで効力を有する。

（選管委）

西塩田村凶作対策委員会

- 財政部
- 食糧部
- 生活改善部

生活改善部
△部長　宮沢峯喜　△副部長　宮沢万貴代
△委員　平山武男　村田久吾　荻原一雄　小山保　福田武信　曾根正見　吉田信夫　斎藤まきの

食糧部
役場―宮沢村長、黒坂助役
村議会―柳沢議長、山極副議長、平山経済部委員長
農業委員会―竹下会長、樋口副会長
農業協同組合―斎藤組合長・村田専務・小沢常務
教育委員会―中島委員長
民生委員会―小山会長
総代会―勝児玉律一、樋口勝一、福田武信、竹内清、曾根正見
公民館―公民館運営審議委員会、吉田信夫
消防団―小池団長、安藤副団長
中・小学校―松沢校長、荻原校長
婦人会―芳坂会長、斎藤副会長
青年団―黒坂団長、宮沢副団長

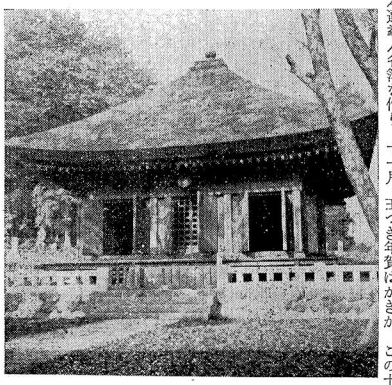
財政部
△部長　斎藤儀雄　△副部長　黒坂哲太郎　中島栄知　児玉律樋口安衛　小池恭平
食糧部
△部長　竹下才重　△副部長　山極稔　△委員　中沢和作　武田助左衛門　松沢喜久猪　竹内清　安藤美久　芳坂はつ
生活改善部
△部長　宮沢峯喜　△副部長　竹下才重　斎藤儀雄
財政部
△部長　斎藤儀雄　△副部長　柳沢倍樋口安衛　中島栄知　児玉律樋口勝人　小池恭平
食糧部
△部長　竹下才重　△副部長　山極稔　△委員　中沢和作　武田助左衛門　松沢喜久猪　竹内清　安藤美久　芳坂はつ

よく見ましょう

選挙人名簿　縦覧期間　五日―十五日間

十一月五日から十五日間は基本選挙人名簿の縦覧期間である。有権者はこの期間中に自分の名前が登録されているかどうか確める必要があるわけで、たとえ選挙権があってもこの名簿に登録されていなければ投票できない。選挙人名簿と補充選挙人名簿とがある。

基本選挙人名簿　これは市町村選挙管理委員会が毎年九月十五日現在で、その日まで引続き三ヶ月間その市町村内に住んでおり、その年の十二月二十日に満二十才になる人について、犯罪関係等を調査の上、十月三十一日までに基本選挙人名簿を作り、十一月



寄附金つき年賀葉書出る

当村配分　一万一千枚

二十八年ものこすとこ二ヶ月となり、秋の穫り入れも中ほど、朝夕はだ寒くことになるようになりました。

今年も又例年にならいお年玉つき年賀はがきが、この十五日から全国一斉に売出されます。このお年玉つき年賀はがきは郵政省が、その経営の目的（公共の福祉という）によって、社会事業団体の共同募金委員会及び日本赤十字社との協定によって売出される募金で、この募金の方法は共同募金会が行っている戸別募金、街頭募金、学校職域募金特殊募金のうち特殊募金にはいる。このはがきの枚数は、先年の一万枚に対し、本年は一万一千枚となっております。この枚数は毎年その村の戸数、人口、特殊事情等によって決められます。決められたはがきは郵便局を主体として村当局及び共同募金会の協力によって売出されるのですが、幸いにして当村は毎年皆様の御協力によって、十一月二十日頃にはすでに売切れとなっており、その後の申込みの分に対してはお断りするような結果となっております。

このはがきによって得られました募金はどのように使用されるかと申しますと、……御協力下さいました皆様に御報告の意味において、県共同募金会及び日赤支部の報告にもとづいてお知らせ致します。長野県に還元されました金額は、

共同募金会　八、七五〇、六一八円
日赤支部　三、四九八、二三三円
合計　一二、二四八、八五一円

となっております。

これら等の金額の使用途は、共同募金会にあっては母子寮、保育所、未亡人援護、遺族援護、引揚者対策、生活相談等広く皆様によびかけるよう計画致しております。何分この寄附金つき年賀はがきに対しましては、前記その趣旨と又募金の使途等よく御了解願いまして、せっ極的に申込まれ温い心をきのどくな人々のために又社会を明かるくするために御協力下さいますようお願い致します。

西塩田村共同募金会
〃　役場
〃　郵便局

青少年保護育成運動

十一月一日―三十日まで

青少年を保護育成することは、きわめて大切な事で、政府はさきに「青少年問題協議会設置法」を制定したが、これを機会に、関係各機関、関係各団体と国民全般との協力によって、青少年対策をいっそう強化徹底するため、十一月一日から十一月三十日までを「青少年保護育成運動」期間にわたって、青少年保護育成運動が展開されている。

五日から十五日間縦覧に供する。そして記載もれや誤載について選挙人から異議の申立てがあればその当否を決め、場合によっては修正をし、十二月二十日に正式な名簿として確定し翌年の十二月十九日まで有効となる。したがって十一月五日からの縦覧は有権者にとってきわめて大切なわけで、有権者は必ずこの名簿をみて、登録されているかどうかを確めていただきたい。

補充選挙人名簿　これは選挙のつど調整する。選挙を行う場合、市町村選挙管理委員会は基本名簿に登録されていないが、選挙権がある補充名簿の調整期日までに三ヶ月間引続きその市町村内にすんでいる人について本人からの申請により登録する。

ただし天災事変等で、やむなく他の市町村に移住したものは移転先で住所を有する期間が、当該選挙の期日までに三ヶ月になっていなくても、選挙権取得の申出をすれば、補充名簿に登録される。海外引揚者もこの場合と同じく、選挙管理委員会に申出れば補充名簿に登録される。しかしこれは引揚最初に住所を定めた市町村にだけ当てはまることで、その後に移転した市町村は含まない。この補充名簿は一定期間市町村役場で縦覧に供され、十二月二十日から翌年の十二月十九日まで効力を有する。

（選管委）

縣下最古を誇る

薬師堂落成す

十月初旬に

中禅寺薬師堂は一昨年来よりその解体復修工事を始めていたが、十月初旬その落成をみ、又八〇〇年前の藤原時代の面影を偲ばせる堂がみられる事となった。

この堂はみなさん周知の通り、堂内に安置されている薬師如来像と共に県下最古の建造物で重要文化財として、昭和十一年に国宝に指定されたものである。

薬師堂の創建に関する沿革は詳かでないが、建物は桧皮三間梁間三間の単層である。屋根は、修理前棟を瓦葺にし

てあったものを往古の宝形造茅葺としたのである。

大面取りの方柱、舟肘木の制内部仏壇腰板のくり形、僅に残る格狭間、等いづれも藤原時代末期の特色を充分現している事は識者の烙印済である。

尚この落成祝賀会は、十月七日、八日の両日に亘り、映画会、夜空をいろどる花火、少女歌舞伎等により、近村の来客をましえ大々的に行われた。

（寫眞は復元された薬師堂）

◇　◇　◇

教育委員會だより

○教育長に黒坂哲太郎氏
地方自治法の一部改正による定例会で教育長事務取扱斎藤（清）書記の兼任を解き助役黒坂哲太郎氏を教育長に任命した。

○野倉分教場本年度も設置
小学校野倉分教場は毎年一月より三月まで開設されているが学力低下の問題も懸念されるほどで、この分教場は本年度も設置することになり教育委員会へ設置届を提出した。

○来年度入學兒童は三學級に
昭和二十九年度入学児童数は一一三名に増加するためこのほど県教育委員会へ学級増認可申請書を提出した。

尚学級数児童数は左の通りである（　）は女子。

本年度

学年	児童数	学級数	一学年平均児童数
第一	二三（一一）	一	二三
第二	二三（一一）	一	二三
第三	二六（一三）	一	二六
第四	二三（一一）	一	二三
第五	二四（一二）	一	二四
第六	二五（一二）	一	二五
合計	一四四（六九）	六	二四

二十九年度

	第一	第二	第三	第四	第五	第六	合計
児童数	二三（一一）	二三（一一）	二六（一三）	二三（一一）	二四（一二）	二五（一二）	一四四（六九）
学級数	一	一	一	一	一	一	六
一学年平均児童数	二三	二三	二六	二三	二四	二五	二四

里で見た野倉の話

日に至っては年賀状を出すことがエチケットとさえ云われるほどです。

この発出し方法については全部の人々に御協力願う意味によって、例年のように各区総代組長さん等の手を煩わし広く皆様によびかけるよう計画致しております。何分この寄附金つき年賀はがきに対しましては、前記その趣旨と又募金の使途等よく御了解願いまして、せっ極的に申込まれ温い心をきのどくな人々のために又社会を明かるくするために御協力下さいますようお願い致します。

西塩田村共同募金会
〃　役場
〃　郵便局

年賀状は遠くその昔より、日本人特有の美風の礼とされ今

合計　一二、二四八、八五一円

となっております。

これら等の金額の使用途は、共同募金会にあっては母子寮、保育所、未亡人援護、遺族援護、引揚者対策、生活相談等

昭和28年10月5日　毎月一回5日発行〔1部5円〕　西塩田公報　（昭和27年7月3日 第三種郵便物認可）　第74号　（二）

年次農業改良普及事業は 4Hで

4Hクラブについて

4Hクラブとは近頃時々聞く名称の間に4Hクラブがあるが、一般には余り知られていない様なので此処に改めて意義目的に関して記してみます。

4HC何故必要か

新しい構想によって出発した処の農業改良普及事業は、農村を民主化し、農民自らの手によって農業及び生活改善向上を図るのがねらいである訳です。そこで農村次を負うべき青少年自らの手によって求め、築き上げる積極的意欲に期待するところが極めて大きいと云う処に4Hクラブの誕生の意義がある訳です。日本に取入れられたのは戦後からで、元来が輸入して日も浅いので、充分な成果は上っていませんが、段々に理解されて活潑化して来ています。

4Hの言葉の解説

私達は実践を通じて自らを磨くと共に互に力を合わせてよりよい農村、よりよい日本を創るため四ヶ信条をかゝげます。

一、Hand（手）……私達は農業の改善と生活の改良に役立つ腕を磨きます。

一、Head（頭）……私達は科学的に物を考えることの出来る頭を訓練します。

一、Heart（心）……私達は誠実な友情に富む心を培います。

一、Health（健康）……私達は楽しく暮し元気で働くための健康を増進します。

以上の単語の頭字Hを取って4Hとし、緑色四ヶ葉のクローバーに白色でHを入れ之がマークです。

主な仕事と活動方法

1、各自担当のプロジェクト（どんな仕事でもよいが、自ら計画し、自らの手で実行研究する）の遂行により男女青少年の心身を発育させる。

2、社会の一員としての責任観念を発達させる。又共同動作の訓練をする。

3、実行によって物事を学ぶと共に、すべての諸問題に対して科学的態度をもって臨むよう心掛けさせる。

4、品性の陶冶と共に善良な農民としての人格養成をする。

5、独創力の涵養と共に記録なつける事によって良い事務的習慣をつける。更に物を所有する喜びを知る。

クラブの組織

組織は年齢的には満九才位より、二十一才位迄とし、各部落内に作られ、村、地区（川西の如き）郡、県、国に及びプロジェクト活動状況発表講習会講演会等を行う。

各クラブ内には会長、副会長、書記、其他必要の委員を設けて運営をするが、普及員或は教員の援助を得ると共にリーダーをもって組織します。

村内一せいに夜警

十月二十五日より

まれにみる凶作のため、村内の一部では、田畑にある穀類の盗難事件もおき、村民は不安な面持で今後の成行きを心配している。これが防止のため消防団では去る十月二十五日から、冷え込む秋の夜半も、ものともせず、毎夜、夜警を行って居り十一月十五日頃まで続行の予定。

なほ稲はこの夜警の行われている中に始末してしまう様に努めている。

◇　◇　◇

戸籍の窓

◎出生の部

西前山　宮沢　忠行　友信
東前山　竹内　君子　松男
〃　手塚　斎藤　英昭　男
〃　小池　山極あい子　篤毅
野倉　小池　兼道

◎婚姻の部

福田みよ子（小池）福松　手塚へ
東塩田から
西沢　すめ　山田　茂作
須賀村へ
胡桃沢はな（斎藤）幸男　手塚へ
傍陽村から
竹内　愛子（東川）登　東前山から
高橋　るい（竹内）良一　阪城町から
坂城町へ
東前山へ

◎死亡の部

山田　竹下　とめ　八四才
手塚　頼俊　四三〃
西前山　宮沢　きち　七二〃
手塚　市村いちよ　七五〃
新町　福　なを　七八〃

今月の農事メモ

麦の管理、いもちわらの処理

麦の管理

◎中耕　水田裏作麦では播種後なるべく早く切り返しを行なって防風と排水につとめる。畑作麦では春先になるべく早く行って根の発育をたすけるとよいが、余りおくれると根を切るので有害である。

◎麦踏み　麦踏みは根張りをよくし分けつを盛にして徒長を防ぐのに効果がある。適期に播種したものでは年内に三回位と翌春二回位行う必要がある。

第一回の麦踏みは本葉二―三枚目ころに行い、その後は本葉が一枚のびるごとに二―三回行う。しかし陽気が暖かくて春の徒長が懸念されるような年には更に二三回行う。

いもち病はたい肥に

ことしは近年になくいもち病が激発したが、被害わらの処理についてはとくに注意されたい。

被害わらの処理方法としては完全なのは完全焼却するのが良い。しかし一般的にはたいきゅう肥として、その発酵熱によって病菌を殺すのが一番簡便であり、いもち病菌は摂氏五四度の湯では五分で死滅し、またたい肥の発酵熱では摂氏五九度で二時間以上で完全に死滅した例がある。したがって発酵の最盛期にあるたい肥は摂氏六〇～七〇度の熱が相当問題視されるくらいもち病菌が死滅することは確実であるから、被害わらをたい肥にすることも安全有利な処分方法である。しかしこの場合完全なたい肥の調整も大切である。

要するに被害わらの完全処理は、いもち病菌の絶滅と自給肥料の増産を期待つけ、効果を上げるようにしていきたい。行うことが大切で、明春の苗代準備期ごろまで附近に被害わらを放置しておくことは危険なことである。

（県広報より）

トピックス

大掃除を行う。

十月十五日、新町青年団では、公会堂の大掃除を行った。

危険物積載修理

夏季多雨だと秋季に雨少ないと言われる通り、来る日も来る日も上天気、仕事は順調に運んだが、人間休息の出来ないのが不平、麦の発芽も勿論。廿八日には久し振な雨、結構な日だった。山田青年団畑で全員により、廿二日早朝行われた。山畑の急傾斜地で悪条件の下に生育した大豆は少量とても、貴重なものである。その後大豆を背景に記念撮影をした。―山田―

塩野池温水施設工事始る

東前山塩野池温水施設工事が、総工費九十万円を投じて近く着工される。―東前山―

野荒しひんぴん

東前山では今年の収穫期を前にして甘藷、あわ、などの農産物を運び去る頭の黒い大きなねづみが出没するとの聴込みをえて当局を緊張させ、その予防をかね風ていに消防団が出動して夜警にあたっている。―東前山―

衛生映画会

去る十月十八日西前山分館主催で、生活と水、昆虫と人生、受胎調節等の映画会が行われた。―西前山―

塩野池温水施設工事始る

東前山塩野池温水施設工事が、総工費九十万円を投じて近く着工される。―東前山―

野荒しひんぴん

東前山では今年の収穫期を前にして甘藷、あわ、などの農産物を運び去る頭の黒い大きなねづみが出没するとの聴込みをえて当局を緊張させ、その予防をかね風ていに消防団が出動して夜警にあたっている。―東前山―

水稲品種圃刈取始む

山田若土会水稲品種圃では品種検討会、巡視会等の行事も終り、来年度はもう一層充実した品種規模の大きな計画を熟望しつゝ十八日刈取りを始めた。―山田―

衛生映画会

去る十月十八日西前山分館主催で、生活と水、昆虫と人生、受胎調節等の映画会が行われた。―西前山―

塩野池温水施設工事始る

東前山塩野池温水施設工事が、総工費九十万円を投じて近く着工される。―東前山―

野荒しひんぴん

東前山では今年の収穫期を前にして甘藷、あわ、などの農産物を運び去る頭の黒い大きなねづみが出没するとの聴込みをえて当局を緊張させ、その予防をかね風ていに消防団が出動して夜警にあたっている。―東前山―

青年団活動と四H

相互の親睦を深める為に、種々の矛盾を理解、更に解決及ぶべき両者の座談会を十月六日の夜開催した。―山田―

農道拡張工事

経営の改善は短時間で最大の効果を上げる点にある。山田部落では、秋の計画の上打越線を延長七五間路面七尺延人員一三一人五分、総工賃三九〇〇円で、十月十一、十二、十三の三日間に見違える様な道路が出来た。今更共同作業の偉大さを知る。

布団作りの講習

此の頃は全般的に布団の講習もないからと、婦人会主催のもとに去る十月十五日九時より公会堂にて、講師の小林さんの見事な手捌きに、驚いたり、感心したりしながら、小夜具、布団類、枕等を次々と仕上げた。―山田―

一粒萬倍

田舎の肉といわれ唯一の蛋白資源である大豆こぎが青年団畑で全員により、廿二日早朝行われた。山畑の急傾斜地で悪条件の下に生育した大豆は少量とても、貴重なものである。その後大豆を背景に記念撮影をした。―山田―

四Hクラブ活動映画化

信濃の秋は独特な情緒があると云う。特に上田市外西塩のホコリを飛ばした。

美しい山の紅葉、之を写す池、塩田一望の丘、黄金の穂波、……此の地を中心にロケーションが行われた。東光映画会社仮題『稲』である。

四Hクラブを中心とした改良普及事業にあり、クラブの活動状況を物語つたものである。

山田四Hでは十五日より三十日迄之に共演した。

危険物積載修理

夏季多雨だと秋季に雨少ないと言われる通り、来る日も来る日も上天気、仕事は順調に運んだが、人間休息の出来ないのが不平、麦の発芽も勿論。廿八日には久し振な雨、結構な日だった。山田青年団畑で全員により、廿二日早朝行われた。山畑の急傾斜地で悪条件の下に生育した大豆は少量とても、貴重なものである。その後大豆を背景に記念撮影をした。―山田―

塩野池温水施設工事始る

東前山塩野池温水施設工事が、総工費九十万円を投じて近く着工される。―東前山―

野荒しひんぴん

東前山では今年の収穫期を前にして甘藷、あわ、などの農産物を運び去る頭の黒い大きなねづみが出没するとの聴込みをえて当局を緊張させ、その予防をかね風ていに消防団が出動して夜警にあたっている。―東前山―

衛生映画会

去る十月十八日西前山分館主催で、生活と水、昆虫と人生、受胎調節等の映画会が行われた。―西前山―

塩野池温水施設工事始る

東前山塩野池温水施設工事が、総工費九十万円を投じて近く着工される。―東前山―

野荒しひんぴん

東前山では今年の収穫期を前にして甘藷、あわ、などの農産物を運び去る頭の黒い大きなねづみが出没するとの聴込みをえて当局を緊張させ、その予防をかね風ていに消防団が出動して夜警にあたっている。―東前山―

水稲品種圃刈取始む

山田若土会水稲品種圃では品種検討会、巡視会等の行事も終り、来年度はもう一層充実した品種規模の大きな計画を熟望しつゝ十八日刈取りを始めた。―山田―

衛生映画会

去る十月十八日西前山分館主催で、生活と水、昆虫と人生、受胎調節等の映画会が行われた。―西前山―

文藝

俳句

あづまの歌会　池田松月選

おだやかな日和の水面に秋とんぼ尾うつ波紋は　小さくゆれて

冴えいづる月も静かに淋しけれ　夜更けて匂う月菊の花

衣ぬう手しばし休め母上は若き日語るわの夜長に

鳴く虫のこえもあわれに　月さえて

長夜に一人針運び居る

深み行く秋の一夜を歌会につどう若者ひとみはもえて

○　野辺の山人

○　庶川の蜿蜒に白し秋の風

家庭メモ

甘藷の貯蔵に御注意

甘藷が出始めますが、これは茹んが、澱粉なので、米を食べすぎている農家にとってはこれを多く食べると、片よった食事のとり方になり、健康な太り方はしません。殊に発育盛りの子供は、蛋白質や脂肪、ビタミンの不足のために皮膚が荒れ、おできや傷の治りがおくれたり、水ぶくれのようにたゞ太って健康が低下し、伝染病にかゝりやすくなります。そこで、子供達には甘藷をやりすぎぬようにしましょう。

柿の食べ方

秋の果物のうち、柿はビタミンAが最も多く含まれており、そのまゝ食べるばかりでなく、適当に他の野菜と共に煮たり、酢の物、白和え、ゴマあえなどにすると、栄養ゆたかな料理が出来ます。

乳児の栞（第十一ケ月）

下の外切圏二枚が生え、食物をかむ事がだん〳〵うまくなります。

人に支えられたり、物につかまって上手に歩くようになり、簡単なもの、名前を記憶します。

子どもをじらせるのはたゞ疲れさせるばかりですから、おやめになる事です。活動が旺盛で、ねているときもふとんの外に転び出しますから、腹巻は必ずさせて下さい。

○冬季の衛生

風邪をひかせないように湯上り、寝起き、おんぶから下したときなどは、とくに注意します。

食物は厚着させ過ぎますと発育や健康をさまたげますから、汗ばまぬ程度に重ねますおむつの取替えは風の当らないところで手早くすませ、あまり寒い日はヨタツで人肌にあたゝめてからあてがいます

編集後記

「一度びつくり稲の出来」とは良く聞いていたが、今年ことはまさにその通りである六十年振りの全国的な不良稲作は悲しみながらも、如何ともし難かつたが、あゝ説破してみて籾のなかつたに驚きて初めて籾の充実の程度に重ねますおむつの取替えは風の当らないところで手早くすませ、あまり寒い日はヨタツで人肌にあたゝめてからあてがいます

西塩田公報

発行所　小県郡西塩田村　西塩田公民館
発行人　宮沢峯喜
編集人　山極利見
印刷所　中沢印刷株式会社

事態に即した凶作對策案成る

各部、多項目をあげ

さきに本村では、食糧部、財政部生活改善部に分れる凶作対策委員会が設立されたが各部ではそれぞれ連夜集り、如何にしてこの凶作に対処してこれを乗りこえていくかの具体策を練り、この度次の様な案を立て夫々委員より一般に諮り、決定をみる事になっている。

但し一部要望事項に対しては決定して既に県その他へ陳情済である。

一、食糧部

1、對外的施策

A、本年産米に対する供出割当等は実情に即した数字の要望

B、米の品質低下を予想して検査の緩和

C、災害農家に対する政府米操作に依る救援措置の確立

D、異状災害に要した農薬及農機具等の購入費に対する補助金交付

E、肥料の安値導入措置の確立

F、米食率の切下反対

2、村内對策實踐事項

A、食生活の改良工夫に依る米の喰延し

1、生産量と把握して年間消費量の計画消費（生産量に対する年間保有量を明示した印刷物を各戸へ配布。

2、麦混食率の増加

3、粉類の混食率の増加(1)(2)(3)を総合的にした印刷物を配布し混食等の標語を記入する。尚婦人会に於て適宜指導する様依頼

4、農産物を担保に再生産資金を貸出す様要望（財政部扱）

5、財産組合林及県有林の繰上払下の要望（財政部扱）

6、来年度導入品種の選定並に農事指導等は東川普及員に立案依頼

B、学校給食の実現化

学校給食の研究の為二十四日県村中学校視察予定

特別委員を設置して研究

C、麦及藷類の増産確保

栽培管理を指導する

D、民意昂揚労働意欲の増進を計るための施策

二、財政部

1、對外的施策

A、災害農家に対する生活資金並に営農資金の低利融資及利子補給

B、農業共済金の早急支払並に病害に対する保険金一〇〇%交付の即時実施

C、返済期にある農業手形の弁済延期

D、農業関係国、県税の減免及救済公共事業の実施

E、其の他平衡交付金の増額等一連の救農措置の確立

2、村内的施策

A、農閑期に於ける余剰労力の副業への一〇〇%転換稼働本年産薬の確保と加工販売指導

B、季節労務需要地に対する積極的参加に依る現金収入の増加

C、農閑期に於ける農事講習講演会の開催

D、保有米を担保に農業協同組合より再生産資金の貸付要望

三、生活改善部

1、婚姻に關する事項

A、縁組成立の場合は相手方と仲人の氏名を実行委員を通じ役場に申出、役場より相手方へ連絡する。

B、婚姻は厳粛にして質素を旨とする事

C、式服は男子に有つては特に新調する事無く有り合せにて間に合せる事。女子の場合は、出来る限り借着で間に合せ道中着は之を廃止する事

D、調度品は質素を旨とし衣装披露は絶体に行わない事

E、振舞は一日限りとし飲食は簡素に取り行う事

F、嫁婿等の披露の為茶呑廻礼等は廃止する

G、嫁入、婿入、三ツ目、五ツ目等の旧慣は廃止する事

H、一般の祝儀は一〇〇円以内とする事

I、一般客に対する引物、折詰等は用いない事

2、葬儀に關する事項

A、葬儀は儀礼を重んじ厳粛と質素を旨とする事

B、葬儀は告別式を以つて行い時刻等は公示を為す事

C、一般会葬者の引物香奠返し等は廃止する事

D、一般会葬者に対し酒食を供しない事

E、葬儀手伝いに参加する人員は最少限度に止め接待等も簡素にする事

F、成る可く土葬を廃し火葬にする事

3、会合に關する事項

A、諸集会には必ず時間を励行する事

B、総て会合には開会と閉会の予定時刻を通知する事

C、事故又は病気等の為欠席又は遅刻する場合は予め届け出る事

D、総て服装は質素を旨とし特に各種会合には華美に亘らぬ様心掛ける事

4、其の他の事項

A、年末年始及中元に際し虚礼に亘る物品の贈答及招待は廃止する事

B、酒盃のやりとりは絶体に廃止する事

C、各戸は金銭出納帳を備え家計の収支を明らかにする事

D、各種宴会の二次会は廃止する事

E、河川飲用水は常に清潔を保つよう注意する事

F、塵埃汚物危険物等は公衆の迷惑にならぬ様処理する事

G、出産見舞は近所申し合せ七夜過ぎに行う事

H、従来の習慣による産炊祝、七夜祝、快気祝、入学祝等は返礼をしない事

I、夜間又は屋間訪問する場合は人の迷惑する時刻を避け夜間はなるべく十時前に帰宅する事

J、強売、物乞い及強制寄附の類は拒絶する事

K、許可無く道路上に物件を置き又は竹木等の繁茂に依る交通の妨害をせぬ事

L、道路上で児童を遊ばせない事

M、鶏、畜犬等は放し飼いにしない事

5、この規約を実行する為各区毎に適宜実行機関を設置する

6、その他日常生活の改善に資する事項は積極的に取り入れる事。

—◇—

凶作對策委員會に望む

竹下文一

衆知の如く本年は稀に見る不良天候に災いされて、農業経営の主流を占める稲作はもとより、全作物に於て数十年来の不作を招来し、農家経済を根底から崩し、さらでだに年々迫り来る経済恐慌に拍車をかけるに至り、不況に喘ぐ我々農民の悲惨な姿を露呈するに至つた事は、気象の然らしむる所以とは云え、洵に由々しき事態である。

殊に本村は当初より、稲熱病発生に悩まされ、莫大なる薬代、器材費、労力を費しつゝかすかなる望みを秋のみのりにかけ、現在の獲入れを迎えたが、こゝにあらためて述べる迄もなく、その収量は極端に減じて、絶対的凶作を裏付けるに至つた。

然し乍ら、徒に悲嘆に暮るゝのみでは、この不況に対処し、堪え得るものでなく、早急に具体策を樹て、来年の収獲期まで生きなければならない。

幸い本村にも標記委員会の設立を、先月公報紙上に見、村民の一人として喜びに堪えない。してその陣容も当局者をはじめ、村内各民主団体を網羅し、組織されて居り、各部門毎に夫々有識者があたりその活動に期待するもの洵に大なるものがある。

凶作の影響は刻々我々の身辺に迫り、加えて精神的に及び前途は暗胆たる現状である。

自己の飯米さえ確保し得ぬ人々も、冬に向つて衣料に代え、或は生活資金の調達に腐心する実状に在り、況や再生産資金の調達は思いも及ばない。斯かる状勢下、互いに自戒すると共に急速なる委員会の活動を要望するものである。

兎角斯うした組織は、頭部だけの机上空論的になりがちなのが通性である。当面する事態は、絶対斯くあつてはならないと思う。現に我々が、公報配布まで、之の設立さえ知らざりし事は、遺憾である。（或は発刊直前に設立されたとすれば別であるが）他村の一部に於ては、凶作を決定ずるもの、そして政治的対策の三点であろう。

自己に於て対処する方法は公報に見らるゝ通り、極力節米する事、生活を合理化し無駄を省き、濫費を戒む。

村又は県に於ては、現金収入の道を拓き生活資金の確保を願い、政治的には、国に対して再生産資金の融資を受けるべく運動する事が肝要であろう。

年の瀬を控え自家飯米さえ、所要量確保し得ぬが我々一体何処に生活費を求むべきだろう。而もあらゆる租税は間断なく徴収されるのである。この方面の対策も一貫して樹てゝ戴きたい。

又前述の生活改善に就ては従来幾度か口にし、又実行を試みたのであるが、虚栄、外聞等に障害され、その都度失敗を繰り返したのであるが、本年の凶作こそ天の与えた試練と思い、実行したいものである。特に青年団、婦人会に於て此の運動の促進を要望する。而して村民各々が協力し凶作対策の一助としたい。

災害は忘れた頃にやつてくると云われる。不作の惨状は、その歴史が如実に証明して居り、再び繰返すまじく、当初より着実なる計画に基き不断の心構えを以て来る一年を送りたいものである。

委員会の人々自らが被災者であり、凶作の現状は切実に痛感されている事と信ずる。我々も寸分の協力を惜しまず、又各民主団体も一致してこれに当り、呉々も竜頭蛇尾に終らぬよう望んで止まない次第である。

真に村を憂い敢て一言呈した次第である。

全村民の實行を望む『凶作對策項目』

村長　宮沢峯喜

人々の心もなんとなく落付きのない様相もあらわしつゝ昭和二十八年も暮れようとしている。

いつの年でも、これは良い年だつたと云う年は稀れにしかない、然し本年は特に農村にとつて大打撃であつた。春の凍霜害は我慢もするが、秋の稲作の大減収に至つては全く言葉もない、此の不作は日を経るに従つて深刻の度を増し、暮迫るにつれて不安焦燥の色が濃くなりつゝある。

こゝで全村奮起一番之が対策を講じなければ村の経済は破壊の一途を辿るばかりとなつている。そこで村としても凶作対策委員会を設けて其の対策に乗り出たのである。やがて成案を得次第、着々実行に遷される訳であるが元より対外関係にあつては相手方のあることであり、こちらの要望を受入れてくれなければ、どうにも仕様がないが、村の理事者は勿論のこと協同組合にせよ農業委員会にせよ、出来るだけの事は働いて村の経済をして有利に導くために万全の策を講ずる積りである。

然し農村は逆境に処して底力を持つており、何事にも簡単に動揺しない、こゝに農村の特徴があるのである。だから他力本願のみに終始することなく自らの力を以て乗り切るだけの覚悟が必要であろう対策委員会の構想の如きも重要には相違ないが之のみを以て凶作を打開し得るものと考えては誤りであるし、亦如何にお題目を並べても之を実行に移さなければ何もならない、然かも実行に移すとなると全村民の心の構えが必要となつてくる訳である。彼の戦時中に都会の連中を疎開せしめて尚余裕シヤク〳〵たるものがあり、食うに米なくも菜大根や芋類の粗食を以て健康を保つた苦しい経験と試練を経て来た農民であつてみれば余程の難関に遭遇しても、へこたれることはない。要は大勇猛心を以て此難局を乗り切るだけの覚悟を持すべきではあるまいか。

—◇—

廣範囲に亘る青年學級開講さる

すでに十月末日より夜間部和裁講座は開講されているが十二月七日から次の様な日程場所、要領で青年学級が、開設開講されている。

せめて農村における農閑期を利用してこの講座に多数出席される事が望ましい。

公民館青年学級日割表

曜日	午前	午後	夜
月			和
火	和編洋	和編洋	
水			和
木	和編洋	和編洋	
金			和
土	和編洋	修養	
日	休み		

自二八、十二、七
至二九、三、六

和→和裁講座（自由題材）
洋→洋裁講座（初歩）
編→編物講座（手編機械共）

申し込んでおけばどの講座へも自由に出席できること。出席当日申込んでも受講できること。

一、場所　役場内公民館及び催青室

二、昼は午前九時半より午後三時まで

三、夜は午後七時より午後十時まで

四、修養講座（場所、二階広間）の講師、演題は其の都度通知する

五、一日参加料金五円徴収する

六、栄養講座成人学級講座は其の都度計画の上編入する

七、農業講座も其の都度通知開講する

八、講師

竹内たつの先生
——主に和裁

樋口光子先生
——主に洋裁編物

守ふみ先生（予定）
——栄養の基礎知識

東川正宣先生（予定）
——農業講座

九、珠算講座は、各分館で計画実施する

十、和裁は自由題材なれど定期的に各種類の講義もする。

十一、年令不問（洋裁講座は主に三十才以上の婦人を対象）

十二、年末年始は休講する

生活改善発表会開かる

十一月九日夜、役場に於いて青年団家政部主催で行われた生活改善と耳にたこの出来る程云われながら、なか〳〵実行ないなぜでしよう。

小さな事でもよい、私達で行つてみようと本年度より青年団に家政部が誕生し此の問題について研究が進められて来た。限られた時間で研究するので思うように出来なかつたが部員の人達の要望で発表会が催された。

発表主題は

能率的な洗濯法（新町）

木炭についての研究（十人）

私達の生活時間（山田）

粃の食べ方（手塚）

労働時間と生活設計（西前山）

発表されたのは以上でありますが、どんな小さな事でもそこから何かを求めようとする若い意欲と、熱心な姿をみたときこれから取りくもうとする問題の成果を期待せずにはいられなかつた。

尚十一月十五日に行われた川西連青の発表会には西前山の宮沢万貴代さんが出場された。（青年団）

本年は交換分合事業を完了

後半年度に大馬力

竹下才重

毎年の事乍ら反省の十二月がやつて参りました。農家にとりまして総決算の月であり一年を振返つて見て又来年への発展の資ともなり、計画への基礎ともなるわけであります。又政治的の面に就いても社会的動向推移を知る所に大いに意義があるわけであります。

農業委員会と致しまして本年頭初に於きましては小作契約更新の年でもあり相当賑かであろうと思われたのでしたが、大体平凡な年だつと云えましよう。然し農地問題は誠に復雑なる事情が常に起伏して居るものが多いので、何事に依らず慎重を期してやつて参つたつもりであります。

二十七年度交換分合事業は今春三月三十日ギリギリ一杯で漸く完了は致しましたが、回顧しまして今でも汗ダクの感が致します。部落計画委員諸君及書記局等徹夜々々の連続で御苦労様でした。

二十八年度はこの様な事のない様に十二月から来春一月に掛て大馬力で推進致したいと考えて居ります。

今迄の経験から見て御苦労な面もありましようが、皆様がたと共に大なる御関心と御協力を切に御願致す次第であります。

本年は春以来の異常気象のため、遂に天保以来と云われる大凶作に見舞れ誠に暗憺たるものがあります。夏の炎天下に流した尊い汗、秋の豊穣を念願して努力した労苦、其の一つ一つを想う時、今年の米は涙なくしては喰べられない様な気が致します。天災的とは申し乍ら努力の報の余りに少かつた事は残念で堪りません。然し反面お互に反省への試練として、将来へ此の経験を生し、ともすれば萎縮せんとする心を奮起して、計画と希望を持つて此の凶作を乗越え増産へ邁進せねばなりません。何事に依らず労苦の非常に多い農業、其の苦々に明るい農村・明るい希望と計画を与えて呉れるものはなんと云つても現状では土地改良であり農道の開発、水路の整備、耕地整理・交換分合に依る農地の集団化であり、この基本条件が整いますれば此処に明るい農村が現出するわけであります。

然し実現するまでには幾多の困難が横たわて居ります。然し腕を撫して待つて居つたではいつの世にか実現しましようや、お互の将来への明るい希望と、其の熱と努力、綿密なる設計を計画やろうと思えば必ず出来ます。

現在これら基本条件の整備された最近農村を視ます時淡しい思いを致します。

歳末防犯實施について

例年通り歳末の犯罪を未然に防止すべく警戒実施を致します。十二月一日より三十一日迄警察を主体として市町村公民館学校消防団各種各団を一丸として本年最後の防犯運動に皆さんの格別の御協力を賜わり後一ヶ月を犯罪を様減して有終の美を飾り昭和二十九年度を迎えたいと考えるものであります。

年末の防犯運動は何故必要なのでしようか。それは一ヶ年の実を結ぶ悲喜交々の民心が直接に善良の魂を刺級し其の与憤から犯罪は人の弱点を巧みに捕えて心にも無い罪を犯させてしまうのであります増して本年は予想外の冷害に依る米作の惨たんたる状態は弱い人の気持に何を教唆するでしようか。

盗人は先づ食糧を狙いますやみ屋は主食の買漁りで血眼です。

それでもまだ満されないときは秘かに暴力脅迫行為を行使しても敢行しようと考えて居る犯人もある事でしよう私達は此の犯罪を先づ防ぐ事を考えそして不幸にして発生した場合の処置を考えばなりません此の方法について私の気付いた点を逐条的に申上げます。

一、米麦其の他の農作物は一定の穀庫に納めて置きましよう。

二、現金は必要以外は金融機関に預けて置きましよう。

三、衣料乾物等は屋外に放置は禁物です。

四、自転車リヤカーは所定の場所に指定して置きましよう。

五、夜中の訪問客は一応確めてから応待しましよう。

六、押売浮浪者の来たときは駐在所へ御届下さい。

七、夜就寝時は必ず消燈し屋内を暗くしましよう。

八、家の周囲には梯子や踏台を掛けて置く事は止めましよう。

九、挙家不在時は必ず近所へ留守を頼みましよう。

十、施設大きいのは留守を物語つて居る様なものです何可目立ないのを選びましよう。

以上日常心懸たい防犯措置でありますが不幸にして犯罪に罹つたら現場を其のまゝにして手をふれないですぐ駐在所へ御連絡下さい。

現場には犯人は誰である。かと証拠づける遺留品が沢山に残されて居ります、指紋足跡煙草のすいがら等の大切の現場証拠が犯人を明瞭に物語つて居るのであります。

現場の保存の如何に依つて犯人検挙か、迷宮かの岐路であると云われて居ります。

次ぎに少年防犯について重ねて申上げますが喫煙飲酒また不健全娯楽や不純性異性交遊等の行為について単に法律に禁止を強張するだけでなく何故いけないかと云う事を保護者各位は明確に判断し常に深い関心を持たれる事を御願致します。

尚消防団各位の年末の警戒か実施されるのでありますが寒い折御身御自愛の上何分御協力を願います。

以上申述べました事は私の日頃念願とする犯罪の無い村の実現を現想とし御協力を煩し御年越される事を御祈する次第であります駐在所小林以上

くすり化粧品
久保田薬局
上田駅前電話七一九
当店が責任をもつてお奨めできる一回ですつかりとれる新蛔虫下しアンセルを御試し下さい（一回分九十円）

新しい恩給法の説明

舊軍人 普通恩給 一時恩給 公務扶助料

旧軍人及び遺族の方々に対して恩給が給せられることになつた。一日も早くにこの恩給が給せられるためにはどんな恩給が給せられるか、また恩給を受けるにはどんな手続きをしなければならないか。この外の関係ない人達にも深い理解を得るために大要を説明する。

◉舊軍人普通恩給

1、受給権利ある人の在職年
旧軍人で準士官以上の人　満13年
旧軍人で下士官以下の人　満12年
旧軍属の人（警察関係職員は12年）

○右はいづれも引続きであること。
○失権事由は死亡したとき刑をきたとき等。
○右はいづれも加算がない

2、以前に年限加算されての既裁定者（恩給証書をもらつて受給されており終戦で停止されてれていた人）は額は少なくなるが年令がくれば受給出来る。

3、金額

等級と在職年により差がある。細部役場で照会すれば解る

4、権利の発生。支給時期。場所。
昭和28・8・1より支給は昭和28・4月分から毎年1・4・7・10月受給者の指定した郵便局で。

5、若年停止
年令　停止率
40才未満
全額
45才～50才
10分ノ5
50才～55才
10分ノ3
56才より
なし

6、高額所得者（年46才以上）はその一部また全額が停止される。

7、恩給の併給
増加恩給、傷病年金、傷病賜金は併発される。

8、恩給の選択
2以上の恩給を併給される場合においては三者の選択によりその1つを給される

9、時効
受給事由の生じた日から7年間請求しなければ権利消滅する。。

10、軍人恩給受給の資格があつて公務員に就職しているものは退職まで請求を保留する。

◉舊軍人一時恩給

1、受給権者
イ、下士官以上。軍人として引続く実在職年が7年以上で最短恩給年限未満の軍属から引続き軍人から軍属へ引続き7年以上でもよいが加算はない。
ロ、兵　同右

2、在職年の計算
2官以上の官職を併有する場合、重複する在職年は有利な1官職の在職年による一般公務員としての在職年を軍人として通算する場合は10分ノ7の年月数を以て計算する。

3、一時恩給額
役場へ照会すること。

4、権利の発生、受給時期。
場所
昭和28・8・1より
時期は昭和29・30・31三期
年六分
場所　受給者の指定した郵便局

5、他の恩給との関係
○下士官以上の者は普通恩給と併給し得る。
但し在職の終期で給される
◉、時恩給の場合
○兵は併給されない。
○傷病年金傷病金は併給される。
その外時効等普通恩給と同様。

◉舊軍人公務扶助料

1、受給権者又は資格者
公務に起因する傷病のため死亡したものの遺族。

2、遺族及び受給順位
公務員死亡当時之により生計を維持し又は生計を共にした（昭和22・12・1以前死亡者の死亡当時同一戸籍にあつた）左の者
A、妻（内縁含まず）
B、未成年の子満20才まで
C、父母（年令制限なし）
D、成年の子（不具者等）
E、祖父母
F、兄弟姉妹（不具者等特別事情者）
○婚姻した養子した。等事情により権利及資格が失うことがある。

3、公務扶助料の年額
等級と在職年で差異がある兵で2676 5円各等級千円程づつ増していく。在職年は13年乃至12年以上の場合に限る。

4、扶養加給
イ、扶助料を受ける者により生計を維持し又はこれと生計を共にする遺族。
ロ、右一人につき年額4800円。
2以上の恩給につき共通に加給される場合は最初に給与事情の生じたものについてのみ。

5、権利の発生
昭和28・8・1より支給始期　昭和28・4・1より支給期日　毎年3月4日。
場所　受給者の指定した郵便局。

6、遺族援護法の年金と関係
イ、2人以上の公務死亡者ある受給権者は死亡者毎の扶助料を受け得る。
ロ、扶助料受給権なるものは昭和28・8・1に遺族年金を受ける権利を失う。
ハ、遺族年金受給権者で扶助料資格者はその何れを受けるか選定による扶助料請求時に屈出なければ昭和28・8・1から遺族年金は失権となる。
ニ、扶助料受権者がある遺族中で扶助料受給資格がない者には引続き援護法により旧額で支給される。
ホ、扶助料受給権者のない遺族には引続き援護法により旧額を支給される。
ヘ、抄助料裁定になるまでは援護法年金旧額が支給され扶助料裁定後恩給額から差引かれる。

7、扶助料支給停止
懲役、禁錮等刑に処せられているあいだ、受給者1年以上所在不明のとき。
支給停止中の扶助料
同順位者あるときはその同順位者に同順位者なきときは次順位者に転給する。

8、其の他、時効等普通恩給と同様
◎旧軍人1時扶助料
◎旧軍人第3号扶助料
◎旧軍人の傷病関係恩給
傷病関係恩給等右については該当者が少ないため御知りになりたい方は役場に照会されたい。
○生存者である普通恩給、同一時恩給等について研究用紙の受領提出等全般についてはこれ原則として各個人でやること。しかし役場とよく連絡をとつてやるようになつておる。
○村では主として遺族関係について取扱う。
○請求書類の提出する前に各恩給共「履歴の申立書」を県世話課へ提出し権利の有無を調査願い県より通知の

ネクタイ
マフラー
スカーフ
ショール
在庫豊富
洋品・化粧品
関洋品店
電話一四〇四番

自轉車又リヤカー
月賦無尽販売
原動機月賦無尽販売の
御相談を願います
塩田町
㊣甲田自轉車店

開業賣出し盛況御禮
皆様に心から着ていただく
◎高級紳士服オーバ
婦人服と婦人オーバお誂ひ特別）奉仕
皆様の御満足の行く良品を最も
格安く御提供申上げます
御期待の程を……
松本はやしや中塩田店
責任者　村越正平

日用品・雑貨
菓子・魚類
"良い品を安く賣る店"
役場前
西澤商店

三菱かつら発動機
三菱メイキ発動機
三菱ハンドトラクター
サンワ中型耕耘機
富士小型耕耘機
ブラウン一輪耕耘機
噴霧機撒粉機農機具各種販売修理
井戸ポンプ及工事
電動機、其の他
新三菱重工業株式会社代理店
上田市海野町二ノ九一六
中央工機産業株式會社

お菓子の御用は
いつも新鮮な
明治屋へ
上田市原町
電話

食料品
荒物
金物
山形屋
中塩田村五加
電話十九番

たばこ・月用品
菓子・魚電氣機具等
なんでもまにあう
大勉強の
百貨店！
手塚
箱田商店

歴史の窓からのぞいた〝塩野池温水工事〟の感想

大庭直人

忙しい毎日の生活に追われていると、自分達の身のまわりには恐らく変化らしいものが見られないが、『十年一昔』と云われるように、十年前の今頃の季節を思えば、自分を取巻いている人達や、生活かんきようが大きく変つていることに驚かされることがあります。それはその人にとつて十年の歴史の歩みを物語つているからでありましよう。

ところが十年はさて置いて今にその名も懐しい『元祿袖』の始まつた頃の元祿十七年今からかぞえてちようど二百五十年前、塩野池は完工した。

竜光院所蔵の古絵書に従えば、くわしくは『元祿十七年申二月廿一日より始め三月十三日池成就』とあり延人夫四千八百五十二人、取人足（他からの応援？）千三十八人とありますから、つまり人夫五千八百九十人をかけて二十日ばかりで造られたことになつております。

とにかく今よりはずつと素朴な道具を使つていたでしようから、早い話が力とがまんで押切つたことゝ思われますそれにしても大きな意味では農業発展史の上で人間が自然を征服した素晴しい一頁であつたと思います。

それから……星逝き月変つて二百五十年の永い間、冷えびえとした池底からの放水は全くの変化がなかつたのでした。ところが工事の竣工が目しように迫つている塩野池は今、将に近代自然科学の恩恵に浴そうとしているわけであります。それはさながら悪質慢性の病人が名医の執刀によつて切開手術が成功し全快の体に立ち替える姿のそれの様に感慨一入深いものがあります。

再び当時に想いを走せれば来る年も、来る年も日焼けに苦しんで来た百姓にとつて七・八代前の先輩達の喜びはどんなであつたかと思われます然し、その背後に――当時の領主と云われた時の支配者の考えは『百姓とは食物を作る道具』なりと云う考え方の上に立つてこの工事は、いわゆる縦の関係によつて進められた為に先輩達がばく大な犠牲を払つたにもかゝわらず、池の構築によつて高められた増収分はなんの遠慮もなく領主に吸い取られて行つた。

黒坂先先の書かれた、騒動の舞台はこのような背後の関係に根ざしていたものであつた。

時に本年十月二十八日地元区民の総会に於て総工費九十万円を以て工事着手の決議を見る。――そこにはもはや縦の関係による命令は在り得ない。私はこの工事に一人の功労者をも出さないことを夢みているなぜなら、自分達の池に輝かしい一頁を添えるためには自分達自らがその支配者であり功労者でなければならないからであります。

完工の暁には気持のよい水温に喜ぶ物言わぬ、どちようやたにしの拍手を浴び乍ら、有機質肥料の分解を早める微生物にも春の唄を歌わせて、灌漑面積、実に二十町歩、二十四石の増収が算定されております。毎年の増収二十四石！こんどこそは一粒も吸い上げられずに全部私達の生活を高めて行く太い金てこにする事が現代に生きる私達の輝かしい希望であり、次の世代に贈る生きたプレゼントであることを信じて疑いません。

産業部の自主活動と今後の動向

産業部長　黒坂邦一郎

本年度もつとも期待をかけていた、産業文化祭も稀有の凶作に遭遇して凶作対策委員会の結成を見ると云う様な悲惨な境遇に直面し農業経営に亦農業経済に重大な波紋が生じこれ等の対処には今後の対策委員会の在り方に期待を持つものでありますが、本年の米作に対しても一応振り返り反省と検討が加えて見る必要が大いにあると思考する。

産業部としても品評会が事業計画の中で全力をこれに集中され予算の約半分一万五千円が文化祭の負担金となつています。

其の他の事業費は一万四千三百円であつて、事業内容は

一、増産指導
二、適作果樹品種の改良運動
三、農産物病虫害防除運動
四、分館農事研究会
五、家畜飼料作物栽培奨励
六、桑苗採苗方法研究等で殆んど啓蒙宣伝に修つてしまう訳で誠に予算面は微々たるものであつて村の産業経営に生産経済に是も重要な役割を持つ産業部が村の中樞機関として活躍の出来得る様な産業部の育成が望ましい。

一、農業協同組合、農業委員会、教育委員会等は系統機関であり指導機関であつて政治的な役割を持つている訳で産業部は之等機関の傘下にあつて農事部長、青年団員、婦人会員等の構成により所謂番頭役の集りが実際問題としては農業経営の代表者であり生産者である産業部の活動と立場を十分発揮出来得る事業計画と広範囲に活動出来得る予算の計上を認められるよう痛感する。

一、山田部落の若土会や十日会十人部落の壮年会の如き村でも代表的な自主活動を示されて居られますが、こうした動きも全村的に又分館毎に青壮年層の組織で村の農業経営の合理化、研究改良、改善等に積極的な活動の出来得るよう之等に対しては相当な助成をされてもよいと思う。村理事者の御考察を要望してやまない。

一、常に向上心と創造力に富む進歩的な考えを有する青年に計画性を帯びた集りが今後の農業開拓発展の為めに重要性のある事を提唱したい。現在の野放的な村の青年が農業に対する自主的な活動機関設定に欠陥がありはしないだろうか、青年の活動が軌道に乗り得るよう施策を講ずべきが急務と考えを深くする。農村の振興と平和確立は青年の創造であり農業経営の設計は青年の理想へと移り行く。

昔の出來事　宝暦の騒動（四）

黒坂周平

さて、この時、浦野組、塩田組から集つて来た人数は凡そ五六千もあつたろうと申します。そのおびたゞしい集団が、赤坂上から中之条を経て諏訪部橋（今は上田橋が出来ているので、この道は通らないが、昔はこれが塩田から上田へ出る本道でありました）を渡り、芳泉寺前から西脇を経て上田城下へ押し寄せたわけです。

藩では、あらかじめ注進を受けていたので城の大手先でこれを食いとめようとしましたが、何しろ数千人の人数の事とて僅かな同心の勢い位ではこれを制止するどころではありません。忽ちはね返され中には捕物棒や大小までもぎとられてしまうものも出てくる有様で命からがら皆城の中へ逃げこんでしまいました。

たけり立つた一揆はいよいよ騒ぎ立て押し合い、遂に城の木戸をおし倒して大手内になだれこんで行きました。

この様子を見て、藩でも放つてはおけません郡奉行桂覚右衛門、中村彌右衛門等が直々出馬し、「願の筋があるならば、大手の木戸の外で願出すがよい。大手内に乱入するのは推参である。しかし願は承り届けるによつて穏やかに申出せと」大声で申しました所がもう昂奮しきつている群集のことです。この郡奉行の々の命令にも応じようともせず、かえつて「日頃の恨みをはらすのは、この時だ、打ち殺せなどと叫ぶものが出て来る始末、この両人もほうぼう体で家老の家へ逃げこんでしまいました。

さて、七つ（午後四時頃に

なりますと、近在の村々から集つてくる後続部隊の百姓共はいよ〳〵その数を増し、次第に屋形（城主居館―今の松尾高校の場所にあつた）に押しよせ、遂には屋形の堀の氷を渡つて塀に上り、その矢来を引き抜いて投げ散らすなど乱暴狼籍を働くようになつて参りました。

そのうちに、しんとしずまりかえつた屋形の固く閉された門から屋根ごしに、何か投げ出されたものがあります。

人々が拾つて見ると、白い半紙に筆太々と次のように認められてありました。

「この度百姓共願の趣き一々承届け、江戸表に於て申上げ、残らず願の通申付くべく候依て件の如し。

岡部九郎兵衛
師岡　加兵衛

岡部九郎兵衛は首席家老、師岡嘉兵衛は次席です。この時上田藩主松平忠順は参勤交代で江戸表に出て居り、この二人が中心となつて留守を守つていたわけです。＋　＋

小学校だより



十二月一日　味噌汁給食開始
十五日　授業参観日。
十六日　体重測定。
十七日　〃
十八日　〃
二八日より一月十一日まで年末年始及冬季休業。
一月　一日　元日の式。
十三日　始業。野倉分校開始。
十五日　成人の日休業。
中下旬　父兄懇談会
二十日頃体重測定

除夜

東川多壽男

あなたまかせの年の暮、泣くも笑うも今宵限り。いよいよ、十二月の晦、鎌倉時代に出来たという。東鑑という本には、大卅日（おおみそか）と書かれてあるという。

十二月三十一日の午後には各神社では、大祓いの儀が行われた、その大祓いの儀は、日暮頃から行われたらしい。「夕日の降ちの大祓に、祓い給え清め給う事を」とあるところからも日没近くに奉仕されるのを例としていた。

大祓がすんで夜を迎える。いよ〳〵除夜である。除夜とは、一年の除かるゝ夜、年の夜、大つごもりともいわれて一年中の最終の夜である。

支那ではこの夜、台所や厠にお燈明をあげ、酒盛をして夜を明すという。夜を徹する習はよほどひろく、古くから行われたものらしい。

我国でも昔から夜を守るといつて、年の暮るゝのを惜しみ、酒もりをするとか、新年を迎える事に追われたりした

この夜、年の終る時刻になると、各寺院では百八の鐘をつく、人間のもつている、百八煩悩、いろ〳〵の苦しみを除却するになぞらえて、百八の鐘を、つくのであるという

これを除夜の鐘といつている。

雞の静に除夜を寝たりけり

（紅葉）

戸籍の窓

◎出生の部　十一月分

十人	小林	光雄	伸夫
〃	小林	秀行	雄作
東前山	春原	邦文	巽
〃	安藤	正男	三男
西前山	加藤	秀子	好雄
野倉	重田	ふみ子	勝人
〃	宮越	初子	長作

◎死亡の部

新町	小林	八十	六九
〃	保科	新三郎	六六
東前山	竹内	もり子	三二
手塚	曲尾	安則	六月

◎婚姻の部

柳沢幸子長村から
宮沢新西前山へ
曲尾いく子手塚から
清水明塩尻村へ
池田和子手塚から
伊藤巌東京へ
斎藤ゆう子山田から
北原範男東塩田村へ

村民の聲

〝救民議會を開け〟

金井好衛

寒々しい凶作の年の瀬。米を買う金の無い者。金稼ぎしたいが仕事の無い人。食う米のない百姓。食う米はどうやら間に合うが金の無い農民供出は少々やつたが来年の資金にまごつく農家。まさに困窮の極みと云わざるを得ない

先祖の代から菜飯かぶ飯は食い続けて来たし着る物はと云えば「家の光」のさし絵の通りツギハギは百姓につきもので今更、麦食、シイナ食を大声叱咤される迄もなくこう云うことには本能的に馴れ切つている。

そこで村内各種機関をモーラして呱々の大声を挙げた凶作対策委員会に望みたいことは次の通りだ。

一、形式的に流れ上からのおとり次ぎに終始しない
一、部落々々の集会を継続的にひらき心から農民の意見要望をきゝとる
一、この要望討議の上に立つて委員会の具体策を作る

委員会は村民の名に於いて救民村議会の開会を要望する議会は直ちに既成予算の全面的な再検討を行い、例えば不急工事のとりやめ、救民土木事業の起工、食糧確保、春耕資金の融通等に関して各種機関との連絡、県有林払下げ農業技術防除等一連の勸業具体策、厚生手段の策定を図る等の手段を講じられたい。

◎忘年会・新年会等には◎
新装なつた當旅館へ

（いろは順）
和泉屋旅館　電話三〇番
柏屋本館　電話十二番
玉屋旅館　電話十五番
つる屋旅館　電話八番
南條旅館　電話二十一番
中松屋旅館　電話九四番
上松屋旅館　電話九番
緑屋旅館　電話十六番

過半數がパン食
最近の子供の弁当情況

小学校

十一月にはいり急激に子供のパン食が増加し、小学校在籍児童数五四〇人の中毎日三〇〇―三二〇人、過半数の子がジャム、クリーム、バター普通色とりどりの注文を各受持にし学校一括して注文しております。学校保健の立場からも一三〇瓦のパンのみにおいてはカロリーも充分とれないのではないかと存じますので、パン食をする児童のためお母さん方はお茶を用意して預けたらと思います。二十四日に田中小学校へPTA役員と凶作対策委員代表の方と視察して参りました処、パンは完全給食校のため半額小麦粉国庫無償補助がありますので一ケ五円のパンになりそのたのジャム、クリーム、副食物等一日六円五十銭計十一円五十銭で賄っているが一寸経営が苦しいので十三円位にして頂くよう今研究中との事。子供もパン副食物のみにて充分で家え帰っても腹が減って困ることはなく、飯を二度食べる者もないそうです。今私たちが買っているパンはコッペ九円、ジャムその他は十二円と特に勉強して頂いていますが、完全給食になると、このパン一ケ分でパンや副食物と充分カロリーがとれる計算となり理論的にも良い事は解りきっておりますが、いざ実施の段階になると色々研究しなければならない問題もあります故今後完全給食の問題が取上げられる時機もあるかと思いますがその時には腹臓のない御意見がおきかせ願い御協力方願いしたいと存じます

村を離れている人々

野倉

東京都隅田区寺島町一ノ六八　徳田銃三郎
岡谷市田中通り二丁目　池田亀若丸様方　吉池利治
更級郡上山田国立療養所内　曾根恭枝
神奈川県川崎市下小田中町　明和寮七号室　竹内顕人
北佐久郡岩村田相生町二丁目　佐藤多賀重様方　吉池なかじ
岡谷市警察署駅前派出所内　竹内長人
名古屋市中川区福川町二ノ一　利小紡織株式会社内　吉池はる子
下高井郡中野町西間　小林豊治様方　荒井敏幸
北佐久郡三井村新子田　小林四郎様方　森繁広
長野市権堂町光栄亭　斎藤実
大阪市住吉区方代東四ノ五　岩下秀信様方　滝沢希佐男
東京都荒川区町屋三丁目一一九八　山口春雄様方　山極武人
小県郡県村田中三一三　神栄製糸工場内　平山初江　丸山八重子
横浜市南区真金町二ノ一八　新星美容院内　荒井志げ
東京都北区上中里三六七　加藤栄治様方　竹内つよし
長野市北石町日赤前　成沢隆美様方　中沢鶴一
横浜市戸塚区小鈴町四二〇　宮沢寅喜
東京都足立区興野町一一三〇番地三　之橋製作所内　荒井次男
東京都北区西ケ原町一〇七六　稲山桂子様方　義之信江
東京都目黒区中根町一八一三　鈴木様方　吉池和広
横須賀市田浦港海上警備隊　横須賀地方総監部PF50　武田儀一
東京都台東区新坂本町七〇　松井堂SBCCo.　永井甲子男
上田市常田町　勝野医院内　斎藤泰枝
東京都新宿区柏木一ノ一一九　矢江善人様方　荒井とよ子
上田市大字常入九ノ三　不二製糸株式会社内　吉池康江
東京都新宿区下落合二ノ九〇四番地　渡辺梅吉様方　吉池久子
上田市松尾町常田食堂方　池田ひで子

トピックス

本村合唱團大好評を博す
金澤先生指揮の下に

十一月二十九日別所学校講堂にて昭和二十八年度川西連合青年団文化部主催音楽祭が行なわれた。

批評者　兎東先生
参加村　七ケ村

午前十一時より開演され、本村合唱団は、金沢先生指揮の下に、第二番目に四曲発表したが、大好評を博した。

各村との親睦を一層深め熱演の裡に午後二時半終了した。

防火貯水槽改築さる

機動性消火器の発達につれて、何処の部落でも防火貯水槽が構築されて居ります我が山田区でも今秋から是れが構築に着手し、芳坂要氏の既設の「いけす」を拡張改造して東西十二尺、南北十尺、水深四尺、就労延人員七十八人、工費三万五千円にて、此の程完成しました。

―山田―

田舎向き料理の講習

青年団家政部主催で、十一月十二日午前九時より、公会堂に炊事用具一式を持ち寄り、守ふみ先生にお願いして〝鰍の天丼〟〝里芋のそぼろあんかけ〟等六品を作り、其の後栄養と経済カロリーについて等のお話を聞き有意義な一日を過した。

―山田―

今年の薪出しを楽に

区の年中事業として今年も十一月二十三日午前八時各家一名の義務人夫にて事務所に集合、土木委員の指揮のもとに塔之原側とお林側（旧官林）との二班に分かれ今年の薪だしも楽にとの意気込で山の道普請をおこなった。

―東前山―

農村娯楽映畫のタ

二十六日午後七時より東前山公民館において毎日新聞社提供の映画会を開催今年の春の新聞紙上をにぎわした。マナスル登山（記録映画）新聞の出来るまで、母子鶴など上映、世界の屋根とも言われるヒマラヤにいどむ今西隊長以下十五名の現地の模様、霊峰マナスルなどまのあたりに見る事が出来又母子鶴はとかく感受性の強い婦人連、ふーんふーんとためいきまじりにすゝり泣く声もきこゆるほどの感賞ぶりだった。

―東前山―

みじかにある短歌

竹内あき

歌なんて暇がなければ出来ない。とか、病人は退屈だから歌でもしていればよいと言う言葉をよくきかされる。歌とは果して暇人のすさびにすぎないだろうか。

歌は万葉の昔から身分の上下を問わず、日本人には馴れ親んで来た民族文学である。

日記帳の片隅などに秘かに記しておく事など、誰にも覚えのある事と思う。歌は短い辞の中に深い意味を盛り、簡潔にやわらかく意志を伝え得るものである。

歌は作らんとして創るものでなく、感動の底から生れて来るものである。それ丈の切実な内的要求に依るものである。三十一文字を並べさえすれば歌だと考へて居る者もある様だが、「けり」とか「らん」とか古い詞を使って意味なさないことばを綴った丈では歌とは云えないのである歌は時代の変遷にともなって変化してゆくもので、時代感覚を盛ってゆかねばならないものだと思うから、三十一文字による事もどこまでこのままのものか解らないが現在の所一応、定型短歌が本筋ではないかと思う。

傾向流派に依って表現の方法に違いはあっても、歌は他の如何なる文章よりも「真実」であること、作者の感動が読者に深く響いてゆくものでなければならないと思う。こう云う景色は歌になる、こう云う題材が歌だと云う様な言葉をきくが、私には私達の生活のすべてが歌の対象となり得ると考えて居る。

技りようにより表現に稚拙はあっても、感動を誠実に描こうと努力する時、あらゆる対象を逞く詠い上げてゆけると信ずる。歌は私達身近のものである。畑に汗を拭う時も鉄錆によごれた掌底を深く眺める時も、新しく噴き上げ様とする生命の在り方を示して職場に、家庭にまた病室に夫々の特色をもって高らかに詠い上げられてゆくべきものと信ずるのである

文藝

野辺山人

○
まだ散らぬ紅葉に降れる
初雪にこの山かげも
明るかりけり

○
銀杏ちる小庭にたてば
ツヅレきて貧しき吾も
黄がね着にけり

俳句
落葉して鳥の巣みゆる
ウラのやぶ

露草

○
目をつむって剣って
呉れやと老父の
ざくりと入れる
鎌の音の鈍さ

○
此の手は如何ともし
難きと災害
知りつゝ悲し
稲熱穂の軽さ



○
嫁ごを思ひつゝ
今日も山畑に
鍬を打ち振り麦をまきゆく

○
ひねもすを土をとりくむ
我が生活
嘆しくは浅き
考えなるか

○
おなじ事をくりかえしつゝ
手経つる
我は希を何に託さん

西塩田道路表彰される

このたび「長野県」より西塩田村道路愛護会へ償状及び時計が「道路愛護優良償」として贈られ表彰されました。ことは村民皆様の道路愛護の御協力によるものです。文化の進展、産業開発の基盤は道路からです。今冬も大雪の報がありますが道路が荒されないうちに、除雪は路巾一杯にし愛護致しましょう。

「写真説明」
贈られた時計を抱く村長さん。

乳児の栞

第十二ケ月

あと一ケ月で満一年です。早い子供は独り立ちして歩きはじめ、可愛い片言を盛んにおしやべりします。

記憶がだんだんはつきりして来て自分を可愛がってくれる人をおぼえます。

いたずらは一そうはげしくなりますが、やたらに叱らずまた無理に言葉を教え込むのはいけません。

子供はあたゝかい安らかな日常の中ですこやかに育つのですから、身近の人が赤ちゃんのそばで怒ったり興奮したりして、恐怖心を起させないように注意して下さい。

幼児期に入いるにつれて、戸外に出ることが多く、百日咳、ジフテリヤなどにもかゝりやすいので、予防注射は必ずいたしましょう。

蛔虫の予防には二ケ月毎に虫下しを与えます。

急速に知能が発達しますから、よいしつけが大切です。

寄附御禮

一金五百円也
山下　享殿　東京都にて公民館へ御寄附下さいまして有難う御座います。
西塩田村公民館

編集後記

○今年も余すところ僅かとなった。そこで今月号は、各部各会の長に昭和二十八年度の回顧、事業報告等をかいていただいた。

都合が悪くて、執筆して頂けなかった人達もあった。この「顧回と反省」をやがて迎える新年の道しるべとしたいものである。

○公報編集の重責を背負ってよりこゝに一年、浅学非才の身にあっては力足らず思った事の何分の一も出来得なかった事は誠にお恥しい次第ですが、経験の浅い部員で一生懸命やったのだから御容赦願い度い。今ここに十二月号の編集を終り静かに過ぎし月日を振りかえってみる時、大した成果は得られずとも、その編集に全力を注ぎ苦しみかつ嘆きながらもようやくここまで辿りついた事ども考え合せる時感慨無量なるものがある。ここで新部員にバトンを渡す事になったが、彼等の活発なる活躍を期待すると共に西塩田公報のよりよき発展を望むものである。皆様長い間御愛読ありがとう御座居ました。

好評のサンバイークモーター
特約店
片倉のシルク号自転車
当店マーク入完成リヤカー
中塩田学学校前
安藤自轉車店

呉服・洋品
雑貨・仕立
裁断は無料にて致します。
中川呉服店
中塩田駅前
電話五三番

開店
大衆酒場
サービス本位
皆様御気軽にどうぞ
手塚
まちこ

○バイクモーターはフリー号
農業用利用にはサンライトバイク
○自転車はヒドリ・光・丸石号
技術と信用のある品を御選定下さい。
塩田地區代理店
塩田町
甲田兄弟商会
電話六九番

歳末のお買物は
何でも間に合う
『特に年取魚は大勉強致します』
最新型「トヨペット」に依り乗用・貨物の運搬に御便宜をお計り致します
中塩田村五加
東川百貨店
電話三三番

年末謝恩
特價大賣出し
お履物の御用は断然安い丸屋でどうぞ
履物専門の店
製造販売
丸屋履物店

御菓子の御用命は誠実と美味本位
◎鳳月堂へ◎
中塩田・上本郷局前
鳳月堂製菓舗
電話62番
中學卒從業員入用
男子2名・女子1名（住込月2000円）

昭和29年1月5日　西塩田公報　毎月一回5日発行〔1部5円〕　（昭和27年7月3日第三種郵便物認可）　第77号　（一）

西塩田公報

村誌編纂委員会
発行所　長野県小県郡西塩田村役場
発行人　村長　宮沢峯喜
編集人　内山竹一
印刷人　株式会社　中沢印刷所

◇◇新年を迎えて◇◇
俊馬の如く激浪と

村長　宮沢峯喜

玆に村民各位と共に新しき二十九年を迎えたのでありますす。昨年は稀に見る凶作の年でしたが本年こそは良い年にしたいものです。

昨年は巳年、巳年は凶作だと古くより言伝えられていますが、どうもそんな感じがしました。夏の暑かるべき時期に温度は低く雨続きという平年とは変った天候のために彼の凶作を招いたのでした農業は或る程度天候に左右されます、自然の脅威に対しては農民の努力も科学の力も無力のものです、吾々はあの夏の悪天候の克服に大童でしたが遂に大減収を見るに至りましたことは誠に遺憾のことです。然し農家の底力は偉大にして強力ですだからあれ程の不況に遭遇しても余り動揺もせず大なる希望を残して新年を迎えたことは心強い限りです。凶年は二年続くとも云いますが本年は大丈夫だという予感があります。いまこゝで迷信など考えたくないのですが、巳は所謂蛇で冷血でず因縁をつければ冷害もある筈でした。本年は午年です、馬の如く勢の良い所を示す年です方位も午は真南で太陽は真南に来た時が一番光が強く又最も暖かです。時刻も午の刻は正十二時で、午前の仕事も一段落した所で満足感を以て午後の行動に移ろうとする全盛の時刻です。また昔から午の日は大切にされたものです。特に二月の初午という此の日には蚕神を祀り繭玉を作って祝ったことを覚えています。何れを思いめぐらしても巳年の陰性に引きかえ午年は陽性です、これらの運にも本年の希望があると覚悟と持って積極的に事を計画し、然かも大胆に実行してみようではありますんか

青年団組織は、団活動は今や苦悩に直面している。

私の昨年一年の経験はこれだけを私に与えてくれた、同時一大転換機を要し改革がなくてはならないと感じた。

ということは現在の青年団の組織は最早古いということであり、其の為期待のない半ば無意識的に惰性的行事のみに終っていたのである。

旧態依然たる網羅組織の上に社会環境に依って生じたグループ組織をそのまゝとり入れるとすれば、当然そこに抵抗と困難が生ずるのは当然の理である。

社会的な環境を基盤として成り立つ以上其の構造にまで論究して徹底的な解明がなされなくてはならない。

苦悩に満ち〳〵たこの社会沼々として音高く民主化、社会化へと流れて行きつゝあるとは云え未だ根強く巣くっている農村の封建性、その苦悩の環境の上に立つ青年団、あやまりにも痛々しい姿である。

しかしこれが事実なのである現行の青年団の機能、組織を論ずる時、結局不合理と抵抗そして困難に逢着せざるを得ない。

たとえ原因は単に、社会的強制的に結びつけ、ねばならない現状を見るにつけ転換と改革が必要であることを痛感するのは早合点であろうか。

世相はます〳〵不安と危機を感じさせる。

昭和九年来の大凶作、そして軍備是非論、日本の現今はこゝに希望に満ちた新年を迎え団員の皆様と共に慶賀の意を表するものであります。とかく我々は昨年の不凶に気を腐らせ勝ちでありますが、吾々は常に只過去を追懐して悔恨の情にのみ耽って居るべきではありません。過去を追懐すると同時に、更に将来に向って勇往する覚悟と計画とを立てねばならないと存じます。今年が午で、凡てに於て新らしい白紙のような年が吾々の前に展開されたのであります。吾々が一年の計を立て、立派な、意義ある生活を白紙の上に書き現わすべき覚悟を定めるのは正に今であろうと思います。青年団も男女統一してより早や九年目を迎えた訳で戦後とかく云われた、若き者の思想混乱期をよく団員諸氏と歴代の団長さんの努力によって乗り越えて来た次第であり、昨年度に於きまして編成されればならんと思うのであります。然しそれにおびえる事無くのび〳〵と団活動たらんと念願するはもち論かえって此の様な状態の時にこそ、家政部の生活改善、産業部の農村経済実体調査とその対策、事業部の社会事業への適切なる計画、厚生部の村民一般の健康栄養調査等その計画の具体化を図るに、最適な時期であると信ずるものであります。ひるがえって国情を観察致しますと、私は経済の動向等に専門的知識がある訳ではありませんが、通俗のぼう張と国家財政予算の増大は、動かすことの出来ない不安を生み出しつゝあるのではないでしょうか。また再軍備問題につきましても、何かしらすっきりしないものを感ぜしめつゝ進展して居り、吾々の行手には何時しか低迷する暗雲あるを感ずるのです。これを打破する為には青年の良識ある討論と研究が絶え間無くくり返されねばならんと思われます。かように一例を引いた過ぎませんが、考えれば考える種色々な面に研究考察するの時に至って居りこれが為には大きな目標に向かって一歩々々ずれる事無き信念の上に立って然も確実に計画と実現を期したいと思って居りこゝに重ねて団員皆さんの御協力と村民一般の方々の批判を乞い願って年頭の挨拶に代える次第で御座居ます。

次代に訴う
理想的な青年團組織を

西青旧団長　黒坂豊

われ〳〵が意図しない好まざる方向へぐん〳〵と押し流されて行く様である。

そして農村の社会的地位がます〳〵下落の一途をたどつている。

此の時にあたって青年団組織機能、そして団活動に対して冷厳な批判と反省を下し、改革と転換を要とするのは早計ではないと思う。

しかし転換を必要とし、改革を要する事を痛切に感じながら、私如き凡夫非才にはどうすることも出来ない事を、徹底的に思い知らせられた、というのが昨年一年の私の総てである故に去るにあたって、私は次代の人々に訴えたい。

日本農村社会の社会学的究明の上にその性格を把握して理想的な青年団の組織と機能を見出されんことを。

さらに青年が自主的且つ真険に選んで入会し、己が選んだ道を感激と自信を持って歩む事の出来る日の一日も早からんことを、そして其の日の来るのを確信し青年の熱情と意気をおしみなく傾注されることを信じ期待し胸おどらせながら去って行く。

＊　＊　＊

二十九年を期待して
災害〝克服〟万全の備え
農村経済復興に全力!!

協同組合長　斎藤儀雄

二十九年の年を迎え農業の発展に期待するものが大きくあります。

稀有の冷害及び冷害を誘因とする病害により農業生産は大きな減収を招来し、農村経済に大きな重圧を加えて居ります。終戦後九ケ年の齢を迎え混乱の中にも祖国再建の努力は全く涙ぐましいものであり、その一環としての農業増産は比較的順調な道を辿って参りました。勿論価格面に於ける不満や、その中で日本の民主化がいろ〳〵の面から批判されて参り、封建的要素を多分にもつ農村としては画期的な土地改革がなされましたにもかゝわらず、真の農業の発展はなされないまゝで進んで参りました。そしてその中で新らしい階級分化が生れつゝあります。

二次世界大戦後に当然来るべき経済恐慌に一層の拍車をかけるものとなります。

今度の恐慌は資本主義社会機構に於ける段階から見るならば昭和の初期の恐慌より一層深刻なものである事を想わせます戦後の農村の協同体として自主的に発足した協同組合は果して組合員の皆様の要請にどれだけ応え得たか又組合員の皆様はどんな方法で又どの程度に農協を利用し、又これを育くみ共に反省をしてみる必要があると思います。単に掲声の姿のまゝの協同組合が真の協同組合であるのではなく、さまざまの形でいろ〳〵の要素を包含して居ります、従って之の発展は組合員の共磨きで育つべきを育て捨てるべきは捨てゝゆくべきでなければならないと思います。資本主義社会機構の中で大きく協同組合主義をかゝげて社会の荒波を乗り切る事は容易でありません。

しかしそれを敢て行う処に我々の生きる道がありとするならば敢然としてゆかねばならないと思います。

第一次世界大戦後の経済恐慌の襲来に厳として農村経済を護り抜いた産業組合運動を顧みる時に、この困難な時局に対しても新らしい階級分化が生れつゝあります。

かつて昭和の初期に於ける

農業協同組合

歴代組合長肖像除幕式に想う

武田市左衛門

モンテスキューが史家の使命は事実を蒐集して、其、互に影響し依つて来たる原因と結果とを究明するにあると云つた。此の頃農業協同組合に於て過去産業組合以来の組合長農業会長の肖像が組合事務所に掲出されて先輩の偉に接し過去讃賞組合創立以来の起伏消長が頭の中に順序を追つて浮彫りされて来る。そして、其人達の残された業績や経済的あるいは其他の識見等身に迫るものがある。現在私達の組合の固定資産を始めとして有形無形の基盤を他にほこるゆるぎない現在の実績をつくり上げた原因も過去長い間の辛苦の集積と云わなければならない。そして其、影に時代に応じて組合員や団体の色々の容易ならない協力が今更考え起される。尚また今の組合を築き上げた大きな力として私は職員の努力を特に取りあげなければならないと思う。農協の組職員の恵まれない待遇苛重なる勤務の中に何の不平もなく黙々として五年十年一日の如く、或いは十数年二十年自分の名利を省みず時代時代の色々の困難に堪えつゝ一身を捧げて来た功績これこそ真に顕彰に値すべきものと云はなければならない。自分も組合長当時心の底には各職員に対し常に深い感謝と同情を持ち乍ら随分小言や意見を云つて来たが常に皆んな心持ちよく了解して一生懸命働いて呉れた事を心から感謝して居る。尚今後共諸君の努力の絶縦を要望して止まない。自分の職場を修養道場として、人格陶冶怠々精進して賞い度い組合員となつて諸君の人格を通して仕事を信じ仕事を通して人格を知る事あくまで確りした信念のない処に立つて、信念のない処にほん当の仕事は生れない。職員体制も愈々整つて来たしやがて諸君の努力に依つて待遇に恵まれる事を期待する。全村組合員の皆様にも現在の農業協同組合の時代に応じた真の性格把握認識して一層の御協力を願つて止まない。組合の経済事業へ商行為ではない。から云つて決して之れを無視する事は出来ないが、組合本来の理想に向つてあくまで強力に進まなければならない日常の利用に於ても気安く利用し気軽く希望や小言も云えるし常に遠慮なく役員や各部主任に忌憚のない注文を付けられる様でなければならない組合員の理解ある意見が多い様でなければ組合は延びない農生に、経済事業に、自分のものとして自分の組合として自分の利益の為めに徹底利用して行くべきではないだろうか、そう云う事に依つてもつともつと組合は延び、延さなければならない。常に延びなければ退歩する時代に遅れる役場に於ても今後共一層御理解ある御支援御鞭撻を要請して止まない。かくして全村抱擁一体力ある産業農村完成に向つて進むべく切に願つて止まない。

課題 農家のくりまわし

年の本

私達農業を営んで居ります農家の目標は農業収入の増大であります。そして此の収入の増大は単にその年だけのものでなく収入が持続的に年々増加してゆく方向でなければならないと思います。そして此の事が農家の生活がより良くなる事につながり、このより良き生活が維持され、尚年々向上してゆく方向が吾々の願でもあり理想であります。

此の願には何としても農家の所得を増大する事が根本になります。農家所得の増大には農業収入を増加する事に始まります。それには先づ必要な対に欠かしてはなりません。

農業収入の増加と云う事は農業の中の或一部の部門が如何に良くとも他の部が非常に悪ければ何もならない事になります。農家全体が良くなる為にはやはり綜合した結果が良くなければ何もならない事になります。そこで私達は農業部門の組合せとが、農家のくりまわしと云う事が必要になつて参ります。

それでは農業部門の組合せはどうしたらよいか、学者の語る所によりますと或人は農家経営の発展の為には経営を多角化しなければいけないと云いますし、又或人は経営の単一化でなければいけないと云つて居ります。経営の多角化とは経営部門をいくつも取り入れる事であり、単一化とは専門化の事で一つの事だけを専心してやる事であります。この二つは共に反対の事でありますけれ共、両方共正しい考え方であると云われて居ります。進歩とか発展と云う事よりは一つの事に専念して良く研究する事がなくてはならないので之等の二つの事を良く組合せてゆく必要があると云う事であります。

そこで吾々農家では農業の経営の中で中心となるべき部門を定めて之を専門化する方向にもつて発展を計り、尚此の中心となるべき経営部門に対して之が発展してゆくような補足的な経営の部門をいくつか選定して組合せてゆく事が必要であります。

此の経営の部門には耕種とか養蚕、畜産、園芸、農産加工等色々あると思いますが、もう一つ中間的なものである緑肥、飼料作物の栽培とか、米ぬかの利用、藁の利用等について有機的なつながりのある様にしていかなければならないと思います。そして此の補足的な経営の部門を選定に当つては必ず中心となるべきものに対して、労働の問題や労働を平均化する方向を考え、土地利用の面では間作や混作や輪作型式や多毛作化を考えて、出来るだけ年間平均した収入が得られ、尚且つ一つの部門が失敗したからと云つて農家経営に影響のないような方向に選定してゆく必要があり、又之等が皆有機的関係を持つて発展し向上してゆくようなものを選定してゆく事が大切であります。

此等の事柄を綜合して収入を増加する為に資本は何に、どの位とか労力は、何時は何から何をやると云う様な計画をたてる場合に於ては最低価格までは保障する事になつて居ります。

横道にそれましたが県下の養蚕業は全国でも一、二を競う養蚕県でありまして二十八年度の蚕繭目標は五〇〇万〆でありましたが皆様も御承知の通り不良気象による悪天候にも一大影響を及ぼし目標の八〇%の三百九十八万〆に終り、又上小地方に於ては四十六万〆目標をはるかに下まわり三十七、八万〆程度ありました。

この二、三年来養蚕技術面に於けるいちじるしい進歩と蚕品種の改良桑園の改良、稚蚕共同飼育の普及と相まつて蚕作の安定肥料の施肥改善等により反当収繭量をあげるべくあらゆる文野に於て進歩発達を致し将来に明るい光明を養蚕家に持たせる様に相なつた訳であります。

養蚕業の将来の以上の観点から見まして悲観すべきものではありません。

諸外国の人達も日本の繭糸価安定法を守つてもらつて誰でも喜んで自由に買える様にして戴ければと云つて居りますから外価獲得の面に於ても生糸の輸出は日本経済の復興の基礎になるのであります。

尚養蚕業の将来の以上の観点から前途に希望を持つて繭を生産して行く事に依つて、農家所得の増大には養蚕業の中の或一部の部門が如何に良くとも他の部が非常に悪ければ何もならない事になります。農家全体が良くなる為にはやはり綜合した結果が良くなければ何もならない事になります。そこで私達は農業部門の組合せとが、農家のくりまわしと云う事が必要になつて参ります。

それでは農業部門の組合せはどうしたらよいか、学者の語る所によりますと或人は農家経営の発展の為には経営を多角化しなければいけないと云いますし、又或人は経営の単一化でなければいけないと云つて居ります。経営の多角化とは経営部門をいくつも取り入れる事であり、単一化とは専門化の事で一つの事だけを専心してやる事であります。

この二つは共に反対の事でありますけれ共、両方共正しい考え方であると云われて居ります。進歩とか発展と云う事よりは一つの事に専念して良く研究する事がなくてはならないので之等の二つの事を良く組合せてゆく必要があると云う事であります。

そこで吾々農家では農業の経営の中で中心となるべき部門を定めて之を専門化する方向にもつて発展を計り、尚此の中心となるべき経営部門に対して之が発展してゆくような補足的な経営の部門をいくつか選定して組合せてゆく事が必要であります。

此の経営の部門には耕種とか養蚕、畜産、園芸、農産加工等色々あると思いますが、もう一つ中間的なものである緑肥、飼料作物の栽培とか、米ぬかの利用、藁の利用等について有機的なつながりのある様にしていかなければならないと思います。そして此の補足的な経営の部門を選定に当つては必ず中心となるべきものに対して、労働の問題や労働を平均化する方向を考え、土地利用の面では間作や混作や輪作型式や多毛作化を考えて、出来るだけ年間平均した収入が得られ、尚且つ一つの部門が失敗したからと云つて農家経営に影響のないような方向に選定してゆく必要があり、又之等が皆有機的関係を持つて発展し向上してゆくようなものを選定してゆく事が大切であります。

此等の事柄を綜合して収入を増加する為に資本は何に、どの位とか労力は、何時は何から何をやると云う様な計画をたてる場合に於ては最低価格までは保障する事になつて居ります。

横道にそれましたが県下の養蚕業は全国でも一、二を競う養蚕県でありまして二十八年度の蚕繭目標は五〇〇万〆でありましたが皆様も御承知の通り不良気象による悪天候にも一大影響を及ぼし目標の八〇%の三百九十八万〆に終り、又上小地方に於ては四十六万〆目標をはるかに下まわり三十七、八万〆程度ありました。

この二、三年来養蚕技術面に於けるいちじるしい進歩と蚕品種の改良桑園の改良、稚蚕共同飼育の普及と相まつて蚕作の安定肥料の施肥改善等により反当収繭量をあげるべくあらゆる文野に於て進歩発達を致し将来に明るい光明を養蚕家に持たせる様に相なつた訳であります。

養蚕業の将来の以上の観点から見まして悲観すべきものではありません。

諸外国の人達も日本の繭糸価安定法を守つてもらつて誰でも喜んで自由に買える様にして戴ければと云つて居りますから外価獲得の面に於ても生糸の輸出は日本経済の復興の基礎になるのであります。

尚養蚕業の将来の以上の観点から前途に希望を持つて繭を生産して行く事に依つて、農家所得の増大には養蚕業の中の或一部の部門が如何に良くとも他の部が非常に悪ければ何もならない事になります。農家全体が良くなる為にはやはり綜合した結果が良くなければ何もならない事になります。そこで私達は農業部門の組合せとが、農家のくりまわしと云う事が必要になつて参ります。

それでは農業部門の組合せはどうしたらよいか、学者の語る所によりますと或人は農家経営の発展の為には経営を多角化しなければいけないと云いますし、又或人は経営の単一化でなければいけないと云つて居ります。経営の多角化とは経営部門をいくつも取り入れる事であり、単一化とは専門化の事で一つの事だけを専心してやる事であります。

この二つは共に反対の事でありますけれ共、両方共正しい考え方であると云われて居ります。進歩とか発展と云う事よりは一つの事に専念して良く研究する事がなくてはならないので之等の二つの事を良く組合せてゆく必要があると云う事であります。

そこで吾々農家では農業の経営の中で中心となるべき部門を定めて之を専門化する方向にもつて発展を計り、尚此の中心となるべき経営部門に対して之が発展してゆくような補足的な経営の部門をいくつか選定して組合せてゆく事が必要であります。

此の経営の部門には耕種とか養蚕、畜産、園芸、農産加工等色々あると思いますが、もう一つ中間的なものである緑肥、飼料作物の栽培とか、米ぬかの利用、藁の利用等について有機的なつながりのある様にしていかなければならないと思います。そして此の

本村の花卉栽培の向動

農村に於ける現金収入の道としては種々なものが考えられて居るが、それ等も本当にその地方の風土に合つたものを選んで採り入れて行かなければならない事は当然である。

又処で私達の村では一体どの様なものを採り上げて行つたならば良いのだろうか？

その事は極めて難しい問題であるが、村の立地条件から見て比較的有望と考えられる花卉栽培について知り得た現状について記して見たいと思う。

私達の村でも、栽培、出荷の合理的な、処理と指導の目的で、花卉組合が設立されて居る。然し此の組合の今迄の実績は数次の視察の外は上小の組合の主催による、講演会品評会等に参加したに止り、年度に於ては約一千坪内外が組合独自の技術指導、種子種苗の共同購入等は殆んど行われて居ない。此の事については一部組合員の中から、種苗の村内需給及び共同購入、組合組織の充実、専門技術指導者の設置、等の要望となつて現れて来て居る。

次に今迄に栽培せられた花卉の合理的な、処理と指導の目的で、花卉組合が設立されて居る。然し此の組合の今迄の実績は数次の視察の外は上小の組合の主催による、講演会

××××××

‼和裁講座さかん!!
未來の希望を描いて
和裁講座一受講生

遠く山々の頂には早、白雪がつらなり、やがて一面の平野にも静かな冬の眠りが押し込まれ様としている此の頃、毎日の疲れもいとわず、昼は職場に夜は又休むひまもなく熱心に針の手を進ませる受講生二十余名の輝かしいひとみがそして笑顔が、今日も明るく公民館の一室に流れている

想い起してみれば四月下旬より一ヶ月間、公民館、教育委員共催の下に開講され、第一回夜間和裁講座をこゝろみ毎日の様に係員の方々がお見え下され、黒板を取りつけて下さつたり、電気の位置はと自ら手に取り、足りないものは、直に用意して下さつた。

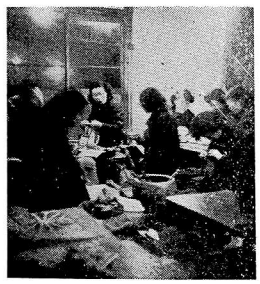
尚御理解ある村当局からは竹内たつの先生並に樋口光子先生を講師としてお願い致し御懇切な御指導の下に、正しく学ぶ事が出来、そして又、こゝに九月下旬より冬期講座として続けることが出来ましたのも、偏えに皆様の賜物と感謝の念でいつぱいです。

次から次え仕上つて行く夜間に教育委員の方々が慰安下され、未来の夢に花を咲かせて、語り合う夜の一瞬が、懐かしい想出となつて皆の胸に秘められている。

農村経済と娘の着物とは、深刻な問題が結びつかれている様に思える。〝何でもないからあり合せの物で〟とは言うものゝ、店頭に価格何割引とか、目につけば無いとは云えない親心、慾望とは、ともあれ何でも欲しい娘の気持、時代は逆に益々華かになり悩みの種は増して行く。しかし現在こそ自覚せしめなければならない時であろう。

まだ公民館に通われない多くの人々にも、出来得るならば経済的にも能率的にも恵まれている村内でより良く学ぶ事が出来たら良い事であろうと思う。もつと設備と内容を充実させ、今後益々発展して行く様念願している。

とくに時間に束縛され勝手の仕事においこまれ其の上一枚の着物でもと、心に願い乍ら各団体に、又修養にあらゆる方面に学ばなければならない現在女性の使命は広く大きい。せめて冬の一瞬を与えられた時間として、どこまでも女性としての特性を活かし、人格の向上をめざし、指先の冷えるのをしみ〴〵感じ乍ら夜空にきらめく星を頭上に仰ぎ家路につく。



写眞は熱心に受講する娘さん達

生活改善の三段飛び

外見上では凶作が直接の主軸になつて、そのまわりにベルトの役目をになう対策委員ができて、生活改善運動が今にも急速に廻転し始めるようなかつこうをしている。

が、実は平年作や豊作であつても早晩「生活改善」の合言葉が、農村生活の日程に上つて来る時期が来たと見る方が私には正しい見方と考えられる。唯、こゝで問題となるのは、昔婦人会などが農村きようこうになると繰返して来た地上で廻る風車に終つてしまう可能性が多分に見受けられる処に何か空虚なものを感ずる。

私は、むしろ甲と云う一個の人間乙と云う一個の人間、が生活改善の申合せ事項に織込まれている対象に対して、どのように対決しているかが問題を解決する鍵だと思う。

この間、或る家にお産のたん生祝いがあつた。集まつておめでとう、から世間話へと進行は順調に進んだが、ごちそうのそばに大した引物が出された。御祝儀の金額が一瞬稲妻のように脳りをかすめたが、次の瞬間、内心そう悪くない気持だ、甲も乙もそして丙も丁もである。

引物は風呂敷にくるまれて次の話題に持越され、帰り道の批評がが異口同音に、「ほんとうに良くだいなあ〜なか〳〵出来ねこつたになあ〜」当日の客の最大公約数の批判である。かくして一段飛びは終つた。

それから四五日経つて甲と乙とは炬燵の四本柱を握り乍ら「俺あふんとにあんな事は——やりきれねつさあ〜」「ふんとだに……あんな大げさな引物なんか次にやる者にだつて迷惑だつさあ〜なあ?」このようにして二段飛びが終りを告げた。

そこで更に二週間程経つた時、主客が全く反対になつたのだ「ごていねいに恐れ入つたわけです」祝儀袋を受け取つてから——赤ん坊のひろうやその他は、この場合無意味だから省略して、引物が出たか出なかつたかゞ問題点である……実は正しく出たのである然かも前より上等であつても劣るような品物ではなかつた、こうして三段飛びが終幕となつた。

× × ×

このような現実に対して、「生活改善運動」はこの岩盤にいかに根を下して行くであろうか…少なくとも私は、肩書きの持つた一部の役員が集つて生活改善運動の案を作り各部落へ帰つて皆を集めて説明し申し合せると云う形式と方法では時代は余りにも無慈悲に先方を走つていてこれに追いつけないのではあるまいかと思う。（完）　大庭生

郷土史

日本全国が、夫々藩に分れて、殿様というものに治められるようになつたのは約三百五十年から前のことですが、上田藩の殿様は、明治初年までに三度代りました。

一番初めの上田藩主は、有名真田氏で、これは約三十年ばかり居りまして、松代に移り次に仙石という殿様が小諸から来て三代八十五年居り、但馬国出石という所へ転じました。その次にその同じ出石から入れ代りに松平という殿様が参つて、これが幕末まで約百六十年続けて上田藩主となつてこの地方を治めていたのであります。

この仙石という殿様と松平という殿様が交替した時が今から約二百五十年前の宝永三年という年ですが、この時、松平氏は上田藩全領の村々に命じて差出帳というものを提出させました。差出帳というのは一名、明細帳とも申しまして、その村の土地の様子、人口、家政、社寺、池溝、から農作物、肥料、馬数、家の周囲の樹木に至るまで数十項目に亘る報告書で、今で云えばさしあたり「村勢一覧」に当ります。

一体江戸時代は、各藩主はよくこの明細帳というものを作らせて居りますが、この「宝永差出帳」は、その作製された時代が古いのと、一藩全部の村々のものが、一つも欠けずに残つているのとで、全国的に有名で、この程東京大学の史料編纂所で「日本近世史料」の第一篇として、これを出版し、全国的に紹介しましたことは、先頃の新聞紙上で皆様も御存じのことかと思います。

この「宝永差出帳」によりますと、約二百五十年前の、この地方の様子も随分細かい点まで分つて、興味深いものでありますので、それを少し御紹介することにしましよう。

〝人口〟と〝家数〟

まず、その頃西塩田の各村々に（昔は今の部落を村といつた、例えば、手塚村、山田村、というように）の家数や人口はどの位あつたかといゝますと。

家数	
十人	一七戸（六九）
東前山	五七戸（一二四）
西前山	三八戸（一〇五）
手塚	九一戸（二二〇）
新町	二九戸（一二三）
山田	五五戸（八二）
野倉	八〇戸（八二）
計	三六七戸（八〇五）

（註）（　）内は現在戸数（昭和二十八年度調べ）

ということになりまして、西塩田全体で三六七戸、これを現在の八〇五戸に比べると、約四割六分、になります。つまり、その頃は今の半分にも達しない家数しかなかつたわけです。

これを部落別に、現在戸数と比較して見ますと、現在までの増え方にも部落によつてかなりの差があることが分ります。

たとえば十人などは十七戸だつたものが六十九戸—即ち約四倍近くにふえ、新町の如きは、二十九戸が一二三戸と四、四倍にも増している反面野倉などは八〇戸のものが八十二戸と殆んど増加分はなく山田なども約一倍半になつているに過ぎないのです。

これは、野倉という部落はすでにこの頃開発し尽くされて、これ以後は、もう全く土地開発の余裕はなかつたということ——裏から言えば野倉という部落の成立の古さを暗示して居りますし、新町、十人などゝいう部落は、文化の進歩に適応するいろ〳〵有利な地域性を持つていたゝめ、このように大きな戸数の増加を見られたものと考えて見ることが出来ましよう。

なお、この「宝永差出帳」に見られる面白いことは、〝水呑〟なるものゝ家数が各村毎に記されていることです。

〝水呑〟というのは今も〝水呑百姓〟という言葉で残つて居ります通り貧農のことで大体土地を全く持たぬ百姓—即ち純小作百姓のことを言つたようでありますが、それがどの位あつたかというと村別に記すと次のりになります。

十人	六戸	二四%
東前山	二四戸	四四%
西前山	九戸	二四%
手塚	二八戸	三一%
新町	八戸	二八%
山田	一四戸	二五%
野倉	五八戸	七三%

%は全戸数に対する水呑の比率を示したものですが、これによると野倉七割、東前山四割を初めとし、各村凡そ三割前後の無産者をもつていたことも知られ、逆に言えば野倉などは、いまだ凡そ三割の百姓によつてその村の全土地を占められるという状態を示していたことを教えて居りますこの事実は、近世の階層分化というものを研究してゆく大切な手がゝりになるのですがここでは省略します。以下次号へ

二百五十年前の西塩田
＝寶永差出帳から＝
黒坂周平

戸籍のまご
（十二月分）

◎出生の部

十人　武田常夫　治夫
東前山　宮沢住夫　英一
西前山　染谷勤一　正一
手塚　西沢みつ代　良貞

◎死亡の部

手塚　西沢みつ代　十四日

◎婚姻の部

（金井宮沢）　徳行才　彌津村から西前山へ
（吉池美智子土屋悦次）　野倉から軽井沢町へ
（安藤なが江渡辺金治）　東前山から大屋へ

成人式（予告）

1月15日　午前8時受付開始　於　役場

該當者　自昭8.1.16生～至昭9.1.15生

行事　1、式
2、記念写真撮影
3、講演会～講師　上田保健所所長滝沢正先生
4、茶話会～菓子赤飯

午後2時頃から催物も計画している

厚生部

おめでとう　迎春　1954　ございます

新町　山極豆腐店
新町　増屋パン店
新町　福田製油所　電話（中塩田）一〇一番
新町　小池豆腐店　電話（中塩田）七五番
新町　小料理　コトブキ
山田　江戸屋豆腐店
新町　会津屋商店　電話（中塩田）五九番
新町　安藤建設工業　電話（中塩田）三九番
手塚　赤地精米所
新町　櫻井自轉車店
新町　喜福堂
新町　召田自轉車店
新町　宮沢洋服店
西前山　信濃製菓
手塚　塵田屋商店

昭和29年1月5日　毎月一回5日発行(1部5円)　西塩田公報　(昭和27年7月3日 第三種郵便物認可)　第77号　(四)

現代農村人のよりどころ
冬季講座開講中！

小縣蚕業高校塩田分校

当校では農閑期を利用して春夏の農繁による多少のブランクを埋め、やみがたい求知心を満たし、若い学徒の希望に添うために冬季の補充授業と、特別講座を開設した。是は当校生徒はもとより、一般に広く公開して、めまぐるしい農村蚕業に活路を見出し、又忘れられがちな郷土の優れた文化遺産、農村生活に新しい意義を発見し、清新な現代感覚を持ち、平常仕事の忙しさに取紛れて余裕のない生活の味気無さの内に、生きる楽しさと将来への希望を発見して、現下の国情に力強く生きるべく企てたものであります。

スケジュールは、十二月七日（月曜日）より、年末年始各一週間を除いて二月末日迄毎日午後一時半より三時迄一時間半であります。その間、手際のよい機械編物、又図作で、科目は、国語、数学、一般社会、農業、簿記、被服、手芸にわたっています。例えば国語では、乱れ勝な言葉遣いに対して、現代生き生きとした正しい美しい言葉の習得、農業は既に試験時代を過ぎ、大きく実用の時代となった機械化農業の実際の姿、トラクターの運転、特殊な栽培法等。簿記は農業経営の企画の締めくくりに。被服、手芸課程は基礎知識もしっかり身につき、美しく実用的な今様の和裁、洋裁から、編物は多種類の最新式機械による早くて手際のよい機械編等、又図作に於ける保険金の実際、金生活の改善に至る迄総合的に覚えられる仕組になっています。是は生徒間ではありますが一般の方々の参加授講も歓迎致します。

さて、毎週水曜日は更に一般向をも考慮しまして、目下切実の方面について、其の道の権威者を招き其の日程と内容を組んでみました。

以上のような講座を実施していますから此の機会に一般の方々にも気軽く立ぎって聴講されます事をおすゝめ致します。

教養講座

日時	講題	講師
十二月九日	塩田地蚕研究委員	黒坂周平氏
一六日	塩田の歴史（特に近世生活の移り変り）	歌人潮音同人前東塩田村長 峯村国一氏
二三日	短歌について第一回	中塩田中学校教諭 永井成氏
一月一三日	名曲の解説と鑑賞	小県地区警察署部補 宮沢寛雄氏
二〇日	少年不良化について	峯村国一氏
二七日	短歌について第二回	上田税務署長 堀寛氏
二月三日	国家の予算について	多収穫県一等 竜野藤三郎氏
一〇日	私は斯くして多収穫を得た	峯村国一氏
一七日	短歌について第三回	長野県農事試験場技師 川西唐沢病院博士
二四日	稲作について	結核予防について

村のトピックス

「あづま」の歌会
創刊號生る

「あづま」の歌会誕生して早や三年、池田松月先生の御指導の困にあづかってそぐくとその熱盛んにして吾等「東」の誇りとする文芸誌が勢い良くこの世に出生する事が出来今後の発展に尚馬力がかかって居る。十二月二十一日

映画のタ

十二月十五日東前山公民館文化部主催のもとに朝日映画を上映し、会場は満場となり二時間半ばかり老いも若きも年の瀬を前に楽しき一夜をすごした。

農事懇談会開催

十二月九日。手塚分館蔬菜部主催に依り、東川普及員を囲んで農事懇談会が行われ、本年度稲作批判、次年度計画からヤロビ農法にと、熱心に研究は進められていった。

防火用貯水池設置

水利最も悪しき手塚堰口集会場前に、延長百米にわたるトンネル引水に依り、防火貯水池が設けられた。この他に新設一ヶ所、二ヶ所の改造が行われた。

學校完全給食

十二月十五日山田PTAでは、夜七時半より柳沢浩氏を招き、完全給食についてお話をうかゞった。

四二戸の内、三二戸の父兄が出席、大多数が母親ではあったが、皆我子を愛する父兄ですから熱心な聴講であった

幻燈会

十二月十六日夜公民館蔬菜部主催の幻燈会及座談会が山田分館で行われた。

西前山青年團

では、忘年会とかねて区より依頼されていた、公民館事務所用まき切りを、十二月三日行う予定であったが雨のため忘年会だけ夜行い、マキ切りは十七日に行う。

この日集合午前八時半出動した団員は二十人、冬とは思えないなま暖かい南風に午後は時折にわか雨の降る中で、いつもは増島に通う娘さん達も、今日は針を持つ手で鍬を持ち、汗とどろにまみれて働きさすが公民館の庭に山と積まれたマキも思いの外早く片付いて、四時作業終了、後さゝやかな茶話会で一日の労をねぎらった。

巡回ナトコ映画

新町分館では十二月十七日夜公会堂に於て。

母待童、ニュース オリンピックの体操

を上映、老いも若きも寒い師走の夜を楽しく過した。

「あづま」の歌会
創刊號生る

「あづま」の歌会誕生して早や三年、池田松月先生の御指導の困にあづかってそぐくとその熱盛んにして吾等「東」の誇りとする文芸誌が勢い良くこの世に出生する事が出来今後の発展に尚馬力がかかって居る。十二月二十一日

映画のタ

十二月十五日東前山公民館文化部主催のもとに朝日映画を上映し、会場は満場となり二時間半ばかり老いも若きも年の瀬を前に楽しき一夜をすごした。

農事懇談会開催

十二月九日。手塚分館蔬菜部主催に依り、東川普及員を囲んで農事懇談会が行われ、本年度稲作批判、次年度計画

農村問題
結婚簡素から結婚の意義まで

今や私ども農村にも、図作対策の生活改善の一環として農村結婚簡素化運動が高まって来た、この問題は常に農村人の考える処である故に、自然が生んだ図作対策の力でなくして、必然的な問題でなければならぬと思うのです。さて簡素化だ！と口にしびれを切らして青年も婦人も叫んで居っても、いざ実践に立つた場合は当面の問題として、なみ〳〵ならぬ問題がありましょう。しかし、これを克服出来ない様では真の簡素化とは云えぬであろう。まづ簡素化を叫ぶ前に農村のしくみなるものを考える必要があるではないでしょうか。あの家に嫁さんが来ると云う訳で、近所の人達はどう云う考えで来た嫁さんを見に行くでしょうか。まづ荷物はどうゆうものを持って来たとか、お客が何人いたとか、どのかんのふるまいをして居るかと、嫁自体の見方より、やり方のほうに重点的な目はそゝぐでありましょう。そして、見に行った人達の帰り話にはひどく荷物を持って来たいゝ嫁さんが、あの家にはおいでやしたとかあのお客はどこのお客とか、このお客はどこのお客とか、いたして為にならない様な事をいゝあって居るけれども、これが大した事で、結婚するもの自体もなんの為に結婚式を挙げるかわからぬでありましょう。第一当人の人生第一歩の出発であり、前途洋々たる幸福と発展を、知人や近親者は祝福すべきものであるものが、当人の祝杯か、祝うべき人の祝杯かわからぬ様であっては甚だ遺憾な結婚に終る。尚こゝには昔ながらの世間体があってこれにからむ問題は、農村にはきびしい暗い処がある。これ程農村の家と云うものは動かぬ農村の土台になって居る。

この土台こそ覆し、なくす事が真の農村結婚簡素化の意義が見出して来るでしょう。理は夢でなく現実であり、共に実現のカギは村民の悩裏に秘められて居り、特に若い世代の人達の迫力に依るものと信ずる。

そこに結婚の意義も見出して来る様に思われる。現実の様では結婚するものは家自体にあるのか、それとも親兄妹の為にあるのかそれとも当人にあったのかと事知れぬ懐疑が起きて来る。この事知れぬ懐疑の中に結婚の真の意義などありましょうか？そこに、共に心を合わせ、そして共に経営をわかち合って農村経済の合理化ならびに生活の合理化、をなしてより良い農村の文化水準を高める事が出来るでしょうか？、只単に労働にまみれて余暇を見出す事さえ知らぬのが現実であり、若い人達が都会の住み良い処へ〳〵と農村をおきざり、現実の中で希望を持つ事を失って行く、しかし、農村も行く行くは希望と、憧れある場所に生れ来る若い人達はして行かねばならぬ。乾度この頃には おのずから簡素化問題などは解消し、希望ある結婚もかなう時世は待っていよう。

（こみやま生）

文藝

俳句

山田女神俳壇　三峯鷹遊月選

志歩

図作の夜警きびしや年の果
野も山も里も静かよ今朝の春　照月
酒呑んで苦難忘るゝ除夜の鐘
初詣社につづく人の波　一松
暁明の社尊とし初詣
一年の想にふける除夜の鐘　周峯
晴れ渡る塩田の里や今朝の春　浦々の波静かなり今朝の春　選者
ラジオ聞くや各寺々の除夜の鐘　加吟
初詣心もきよき友そろい
瑞雲の棚引くいたり今朝の春　仙境
晴れ晴れとこゝろも清し初詣
晴れ渡る富士の雄姿や今朝の春

西前山文藝研究會

別れ行く友を慕いて夜の道　月影踏みて我は悲しも
横顔は少し似居れど恋う人の
振り分け髪の色の遅いて
吐く息の白く曇れる此の朝
秋こそ来たり青き稲田に
晴れて行く霧の後にぞ秋桜
白き花べんの露は光りて
秋更けて鳴く虫の音は悲しけれ
今年最後の世にあらねども
居ちげるサイレン聞えて　いもち田
稲刈り鎌を投げて安らう
初霜の降りて木の葉の
重たげに
ばさり〳〵と音の静けさ
夢なくて何に生きなん
我が道の
二十を超え日の浅ければ

寄附御禮

金五百円也
広島市東観音町二丁目　二六四　宮沢寛殿

右公民館へ御寄附下さいまして厚く御礼申上げます。

志賀高原
ロマンスカー歌
竹下幸吉

須坂臥竜山公園にて一休
松繁る竜臥す丘はなだらかに
紅々伸びて眠れるごとし
竜臥していだける玉か池水は
松洩る陽さしに青く光れる
志賀高原ゆ車窓遥かな妙高山
飯綱戸隠霞みて見ゆる
丸池に落込滝の雫する浪ボートこぐ波かもおい光る
熊の湯は象山子明の折きしを
高原を跋む人気集むる
熊の湯あたりは広く開け居て
志賀高原中冠たる眺め
熊の湯をはさむ対山右に開け
黄葉即ち高原の彩り

家庭メモ

お料理ヒント

○塩魚の使い方

塩魚は、切身に切ってから塩ぬきすると、味が逃げ栄養もおとります。なるべく大きめの中に、塩ぬきしましょう。おろし大根の中に数時間つけても塩がぬけます。

塩味の強い魚を焼いた時に、酢を上からかけて二～三時間おくとおいしくなります

○茶碗蒸の表面を滑らかにするには

茶碗蒸は、大体玉子と煮出汁と同量ず

つまぜて作るが、蒸上つても なか〳〵表面が羽二重の様な滑らかさにならないものです これは玉子が煮え過ぎるのと蒸し方が下手な証拠です。

上手にするには、まず茶碗に材料を仕込んでおき、蒸器の方は湯をよく沸騰させてから、蒸茶碗のフタはせずに入れ、火力を弱めて無器のフタを少しゆがけて蒸気が抜けられる様にして下さい。洗いものをなるべく使わないで鼻や咽喉を冷やさない空気で鍛錬することが必要です。

第一にヒフの鍛錬が必要で冷水や乾布摩擦もよいが、寝る前に手足、耳、鼻など常にマッサージしておきます。またかたい足袋や靴などで、血のめぐりを悪くすると、シモヤケなどの二、三分裸になる迄でも鍛錬になります。また外出から帰った時、必ず塩水でうがいしましょう。マスクはなるべく使わないで鼻や咽喉を冷やさない空気で鍛錬することが必要です。

カゼにかゝってしまった場合は、合併病を起さぬ用心に ペニシリンをうつことも必要ですが又カゼをひくと消化器が弱りますから消化剤をのみビタミン剤の補給もして体の調節に注意しましょう。

○シモヤケ、ヒビ、アカギレの予防。

これらにかゝる人は、特に局部の血のめぐりが悪いためですから、ひふの鍛錬が必要です。熱い湯に手足をひたし、急に冷水に入れるなどして血管をきたえて下さい。

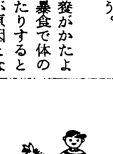
了った後などは、乾いた布で しめり気をよく拭い去り、手足、耳、鼻など常にマッサージしておきます。またかたい足袋や靴などで、血のめぐりを悪くすると、シモヤケなどの原因になります。いつも入湯すること。出来れば温泉にひたれば効果があります。

このほか貧血、栄養障害、心臓病などゝなる場合がありますから、体全体の調整に注意しましょう。

○カゼの予防

寝不足とか、栄養がかたよっていたり、暴飲暴食で体の機能調節が混乱したりするとそれが原因となります。

第一にヒフの鍛錬が必要で冷水や乾布摩擦もよいが、寝る前に手足、耳、鼻など常にマッサージしておきます。またかたい足袋や靴などで、血のめぐりを悪くすると、シモヤケなど



編集後記

あけましておめでとうございます

村民各位の御健勝をお祈り致します。

今年は俊馬の如く躍潮と図作年の強い余波を切り抜けていきましょう。

駄馬の如く働くばかりでなく生き馬の目を抜くようなこともだし、また事によりけり馬耳東風も結構ですが程加減を必要としましょう。

今月号から編集子が交代しました。みんないたらないものですが原稿募集其の他に御援助をお願いします。

飲んだ方が皆んな良くなると言われる
強壮剤
栄養
アテミス
各種の体の状態に応じて七種類あります
医化体薬粧品 寒温計料
元島薬店
塩田町 電話(中塩田)一〇二番

新築落成 内湯新館
一週年
皆様お揃いで
是非一度御来浴下さい
勉強の宿別所温泉
内湯
中松屋旅館
電話(別所) 4番

西塩田公報

村館喜利
郡西塩田村公峰文会
県塩田小西人
郡西塩田村宮竹刷株式会社
沢内所
発行所　印刷人　印刷
発行編集　中沢

1954年

人生の門出

祝成人

「激動惨憺の歴史」の中に生長し、一九五四年の今日、社会の一員として立つべきを認められる栄ある、本村第三回の成人の日を迎えられました事を、心から御慶び申上げます。

一年の計は元旦にあり。人生の計は今日にありです。計画なき人生は酔生です。夢死です。青年は過去を背負い、未来を孕む実に責任重大なる一瞬に立つて居ります。この秋に於て、新日本建設の原動力ともなるべき皆さんは、現在の真の日本の姿を理解して深い理性と強い判断力を養い、どんなものにも屈せずに、正面から体あたりしてゆく事の出来る青年男女になつていただきたい。それには大きな希望と、高い理想を掲げて、一歩〳〵実現に向ひ、努力し、教養ある社会人としての人格の練磨、更に将来幾多の希望を実現する為に、この良き日こそ、実社会へのスタート、人生の門出たる事を深く認識して邁進せられん事を。



感謝を以つて

小県蚕業高校主事　竹内善吾

母の胎内を離れた時を生理的独立の一歩とするならば、成人は社会的、経済的、人格的独立の最も祝福すべき第一歩であろう。それは主観を離れて正に一人前であるからである。「満廿年ヲ以テ成年トス」と国家が法の権威を以つて公に宣言し確認しているからでもある。

成人となられた諸君のよこびは何物にも譬え難きものであろうが、寝食を忘れて廿年、今日迄守り育てて来られた御母様、御父様方の御心中は又一入のことと思はれる。私は今年何人が成人式に列せられたかは知らない。然し思うに成年に達せられず夭折せられた不幸の方も少なくはなかつたろう。〝生きて居たら内の子も……〟とひそかに憂を抱かれる父兄のあることを思わない訳にはいかない。終夜寝ずして枕辺に座し、その看取りに身を細めたこともあつたろうし、火の様に熱い愛児を背にして異夜晩く、病院を訪ねられたこともあつたであろう。

一家の生活を支え乍ら、厳しかつた戦争中の困難に処し乍ら言はゞ身命を堵したかに思われるのが御両親の御心情ではなかつたろうか。

そして又一面、真理と正義とを愛し自主性と責任を重んずる生活態度を身につけるため、諸君の過去の大部分は学校生活であつた筈である。勿論これは社会制度の上から当然のことで、敢て異とするに当らないが、九年乃至は十二年、その教導の任に当られた幾人かの先生方の憤激と努力とは並大抵のものではなかつた筈である。

こうして廿年、指導と庇護の下に成人して独立独歩、社会に処する第一歩を印した訳である。諸君の胸中又一入の感激と抱負に燃えていることと思う。

さり乍ら一面社会は無条件に諸君に好意と協力の手を差し延べるものではない〝天は自ら助くる者を助く〟るのみである。生活上や仕事上、或は対人的事件の冷厳な現実に逢着し困憊の極、中道に於て挫折し、放棄する危機を味うことの多きを思い、かゝる艱難に処し、自ら助くるの闘魂に奮ひ立つ者のみに社会は協力するかに思われる。自主独往、勤強な気魂に燃えて、蒔た種は自ら刈るのである。良きにつけ悪しきにつけ自己の責任に於て対決処理を望む。

社会に処し困難に対決する現実を通して自己を完成し、尽すべきを尽し人を利し、父を母をそして先生を乗り越えて、社会的に成長して行く姿に父母も先生も廿年の労苦と十年に及ぶ苦心を忘れて幸福を味うことであろう。

成人者に望む

信州大学繊維学部長　伊藤武男

去る十五日は、日本が独立以後二度目に迎えた春に、成人の日を祝つたわけである。

成人した諸君は、これからは、自己の能力と責任に於て独立して生活を営む村民の一員として協同社会への仲間入りを許されたわけで、おそらくそれぞれの地域社会は悦びと期待を以て諸君を迎えたことであろう。

独立したとはいうものゝ、目前日本の現実は経済的な根も浅くな国の経済の自立性が色々と論議されている始末では、いつの日にかこの東海の一角に立派な「文化国家」が築き上がるのか危ぶまれるのである。然し、落胆することはないと私は思う。われわれの父祖が遺してくれた数多くの秀れた文化財のことや又文化上の世界的な仕事を成し遂げた、或は成しつゝある多くの日本人のあることを思えばわが日本民族に秀れた文化的素質のあることは自信してよいと思われる。要は、日本人が今日の困難な現実の下に万難を排して、真に独立国というに値する佳みよい国を築くことに忍耐と勇気を以て努力し、協力することにあるのである。

こんど成人の諸君のうちには、義務教育を了えた後の数年を農業、工場、会社等で過して来た人もあるだろうし、又、更に上級学校に進んで、現在大学の初学年に在学中の人も居るだろう。その上級学校に進むと、実社会に止まるとを問わず、諸君は日本文化を継承し、更に之を創造し発展させる責任のあることを、此の際、深く自覚していただきたいのである。

文化国家の建設というも、所詮、各人がその生活する地域社会を佳みよいものに築き上げることに帰するだろう。その地域社会に住む人々の大多数は善良な村民で、中には各方面のゲエテランも居るだろう。或はまた、社会悪に汚れた「紳士」や思想的に老化して偏狭な大人もいるかもしれない。それ等の雑多な人物が構成する社会に諸君は諸君の若さから来る熱情と誠実と純潔の空気を吹き込んでいただき度い。そして凡て、清潔で、隅々まで滋味のある情感が行きわたり、農業でも、工場でも、会社でも、あらゆる実務が科学的に、無駄なく運営されるような社会を出現させていただき度い。

それには、諸君はこれから社会人として大いに成長しなければならない。その成長伸展に備えて、実生活を営み乍ら人文、社会及自然科学に亘り成可く深い教養を身につけることを心掛けられ度い。

それは、やがて、より善き社会への諸君の発言に重みを加えることになるだろう。

▽―成人の日に―△

小学校長　荻原一男

青年期は統一の時代であり啓蒙作用の行われる時代であり、精神生活の時代であり、主観的な時代であるといわれている。

児童期が殆んど無批判的、客観的に自我の世界を拡げられるだけ拡げ、受け入れられるだけ受入れていた時代であつたのに対して、こゝに批判と反省と、新しき己の発見と驚くべき心身の変容に対する驚異と、未知の世界の発見に対する恐怖と好奇心から自らを解し得ない不可思議の生活が訪れて来る。日毎に伸び盛の如くに伸びる身長、食べても〳〵足りない程増大して行く胃袋、それを入れる体に先ず驚き、その体が目に見えて、従来とは異つた表貌を呈して来るのに己自身すらもはずかしく感ずる。所謂男女の差が肉体的にも明瞭化して来ると同時に智慧の果実を食つたアダム、イブの様に今迄気の付かなかつたものに気づき、考えなかつたものを考えたり、興味をよせるようになる。称して春の目ざめとゆう、性的に覚醒する。これは生物の上に神秘きわ乍ら、厳粛にして偉大なる自然の創造力の驚異の一つである。

青年は感情に激し易く感激性に富み情熱に富む。これを青春の感激、情熱とゆう。青年の所謂良さはこの感激性と情熱にある。年取つた成年が感激性を失つて行くのは、経験を重ねるにつれて刺戟の新鮮さが失われると共に、物事は決して単純ではなく簡単に感激すると馬鹿を見る事を知つて来るからである。優れた行為を見て感激し、その人物に心酔してもその信頼を裏切られる事がしば〳〵起る。人の生活には複雑奇怪な事が多く余程の注意警戒を要する事を知つてくる為である。併しこの青年期の至宝である情熱と若さだけは失いたくない事は誰も持つている気持である。

成年になられた諸君の前途を祝福すると同時に愈々健在で若人の元気、若人の良さを失わず、健全な澄渕とした歩みを続けられるよう念願します。

税務だより

二月の納税は次の通りです

固定資産税第五期

納期限二月二十八日

徴収日時は令書配付の際にお知せ致します。

所得税の確定申告は二月の予定でありますので予めお知せ申上ます。

新刊書購入

◎宮崎佐吉著　信州民族学研究会信州上田小県俚諺集
◎大谷省三著　岩波書店　国土の改造
◎蝮山芳郎著　岩波書店　世界の動き
◎田村吉雄著　富士書苑　大東亜戦史　海軍編
◎中村白葉著　河出書房　世界文学全集トルストイ

成人者氏名

◎十人

武田　春生
佐藤とも子　斉藤　悦子
佐藤　とし
小林　和江

◎東前山

竹内　哲郎
竹内二三夫
鷲原　悟
池田　芳人
竹内　由巳
小松　久子

◎西前山

竹内　重之
鷲原　昭男
竹内　文雄
竹内　孝子
腰田　和子

◎西前山

宮沢　久夫
児玉　澄男
小山哲太郎
宮沢　東彦
吉沢　武洋
田島　睦子
児玉　富子
児玉まつ子
児玉ふまみ
前島　誠
児玉けさ子

◎新町

福田　治長
福沢　幸雄
小林　けん
小林　幌
小山　保人
井沢富士子
中沢きわ子
甲田　正子
保科　智子
宮越　正子
山極　ひさ
宮沢　幸子

◎手振

大口袈裟信
樋口今朝男
黒坂　重保
西沢八重子
樋口　昌子
金沢　鈴子
樋口　智恵
坂本マツ代
小池　鈴子
箱田美恵子
黒坂きよみ

◎山田

竹内　省一
竹下　道徳
倉坂　重美
竹内伊久子

◎野倉

山極　幸男
吉池　広美
森　繁広
山極　幸子
平山　啓治
荒井　次男
小林みい子
平山　元子
竹下　三男
竹内　啓穂
竹下　矩子
芳坂　と志

◎山田

小池　信吾
滝沢　保
滝沢　富江
畑中袈裟治
小池　かほる
翠川　雪江
市村登喜子
西沢登美枝
小池　孝
大日向信子

役場事務分擔

廿九年度

窓口番号		
(1)	村長	宮沢　峯喜
	助役	黒坂哲太郎
(1)	収入役	小山　義信
(5)	副収入役・農政	斉藤　満隆
(4)	土地・地理	宮沢　理巳
(3)	税務・消防	福田　策恵
(2)	収入役補助・一課補助	竹下　和子
		倉沢大八郎
(4)	農地	宮沢大八郎
(4)	農地補助・婦人会	佐藤　ナツ
(2)	戸籍・選挙・庶務	島田　恒雄
(5)	配給・文書受付発送・切手受払・電話・二課補助	宮沢　明子
(4)	統計・勤業・建築・給食・畜産	斉藤　清人
(7)	厚生・援護・社寺・保育所授産所	宮下　栄法
(7)	公民館・教育委員会	栄真
(6)	国保・衛生	武田　茂美
(6)	保健婦	市村やすよ
(8)	耕地・土木	滝沢　源治
(8)	土地改良・労政・青年団	小池　毅
(8)	林務・議会	重田　勝人

農事欄

冬季間に於ける桑園肥培管理について

一年の計画は元旦にありと云いますが、私は之は二十九年度の新春を迎えるに当り、本年こそは昨年以上の繭増産をして戴く為には桑園の肥培管理を第一にして戴く為に簡単に述べて見たいと思います養蚕業の景気は終戦以来最高潮に達し春蚕以来夏秋蚕を通じて年間上繭一〆二、二〇〇円〜三〇〇〇円と云う相場で取引された事は養蚕家の皆様も御承知の通りでありますがさて本題に入りまして養蚕家の皆様は冬期間の桑園管理を如何にしてやって居られたかと云いますと残念ながら肥培管理は今まで十分にやって居られなかったと思います。

そこで本年は養蚕景気にばかり頼らないで、繭増産の基礎をなす桑園の肥培管理を十分にやって戴きたい。

桑園の施肥基準は土壌の状態桑品種樹令耕土等により自ら其の限度がありますから、たゞ無暗に肥料を施しても効果はないばかりでなく、樹勢を弱め且葉質を悪化する事になりますから、三要素の比率に注意し窒素過多にならない様に注意すると共に其の施肥時期の適不適も蚕作に重大なる影響があるから各々の条件に合った合理的な施肥が望ましいのであります。

次に、反当施肥基準を示すから各桑園の能力を検討して施肥基準を決めて戴きたい。

反当施肥量

堆肥二〇〇〆〜三〇〇〆
硫　安二〇〆
過燐酸石灰九〆
塩化加里二〆
石灰一〇〆

三要素の%を示すと次の通り

	N	R	K
堆厩肥	一〆	六百匁	一〆
硫　安	四〆		
過燐酸石灰		一〆	五百匁
塩化加里			一〆

以上は目標収葉量四〇〇〆

反当収繭量二〇〆でありましてそれで又施肥時期は各々の兼用専用桑園により異りますから春秋兼用桑園の場合で春肥で全体の四〇%夏肥を六〇%、夏秋蚕専用桑園は春肥に六〇%夏秋に四〇%を施して堆厩肥は寒肥に施す事でありますが本村は一般に施肥時期が遅いように思いますので春肥は三月中下旬から四月上旬とし夏肥は蚕作に影響がありますので春秋兼用桑園に於て春蚕収穫直後（株直し直後）夏秋専用では夏蚕終了と同時に施す事が肝要であります。

次に桑の病虫害の防除でありますが胴枯病桑介殻虫防除である。

長期予報によれば冬期間が長く降雪が多いと云われて居ります、雪が多いと必然的に胴枯病介殻虫が発生し易すくなりますから、これから行う場合は、胴枯病と介殻虫の予防を兼ねてやって戴く事であります。

毎年多く発生する所特に日蔭の積雪の多い桑園は十分にやって戴きたい実施時期は九月から十月上旬は石灰N百五十匁えぬるま湯を入れ水一斗十月中下旬石灰N二五〇匁え水一斗

十一月中ならばぬるま湯一斗に対し石灰N五〇〇匁—二〜三〇分良く混ぜ五〇篩でこして噴霧器で攪拌しながら葉条下二尺〜三尺に良く掛ける様にする反当水溶液一石〜一石二斗位でよい。これは時期が過ぎて居りますので皆様の御参考になればと思いまして実施方法を書いて見た訳であります。

次に酸性土壌の改良でありますが酸土検定により石灰施肥量を定めて戴き昨年は長雨の為め雑草の繁茂が多く、桑園の手入が出来なかった事はまれで桑は長根作物で特に土中深部の酸素を必要とするので中耕を深くすることにより土壌の組織を固粒化させると共に肥料の分解を促進させ有効微生物の繁殖等幾多の効果があるから必ず実行して戴きたいと思います。

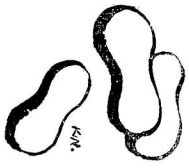
以上の事を実行して戴ければ今年の増産は結束された様なものです。

新年早々余り固い事を書きましたがどうか、養蚕家の皆様これを御参考になすって本年は大いに繭増産に励まれん事を望みます。

繭増産は先づ桑園の肥培管理から

桑園土壌の改良は収葉量を増す蚕作安定は三要素の適当施肥から

（養蚕普及員小泉記）



郷土史

〔續〕

次に人口がどの位あったかを、各村別に記して見ます。

十人

男	四九	計	現在
女	四六	九五	二七四
東前山			
男	一五七	計	現在
女	一一三	二七〇	七一五
西前山			
男	一二五	計	現在
女	一一一	二三六	五七六
手塚			
男	二七七	計	現在
女	二二〇	四八七	一、一六六
新町			
男	一六三	計	現在
女	九一	二五四	六六〇
山田			
所	一一九	計	現在
女	一〇四	二二三	四一九
野倉			
男	二一三	計	現在
女	一六五	三七八	四五七

＝二百五十年前の西塩田＝

——寶永差出帳から——

黒坂　周平

となって居りまして、現在に比較して、野倉を除いては大体二分の一乃至三分の一の状況となっていますつまり当時は、これだけの人口を養うにやっとこの地力なり生産物なりしかなかったわけです。更に注意深い方は、どの村でも女の数が男に比べて著しく少い事実に気付かれるでありましょう。

新町などは、女が男の一寸半分位しかなく、他の村にも十人を除いては、かなりの数の違いがあることがわかりますこれは一体どういうわけなのでしょうか。

昔は女の方が少く生れたのか。いや〳〵決してそんなことはありません。神様は今も昔も同じこと男女の生れる割合をかえていられるわけではありませんが、人間がやったことなのです。即ち〝山へ遊びやった〟〝川へ泳ぎにやった〟というような言葉で子供が生れるとその、男女の性別を見極めるや、とり上げ婆さんが予め頼まれていた通りに適当に処置してしまったのであります。それが、その頃比較的人的資源としては有力であった男性の方だけを、この通りに多く残す結果となったわけであります。尤も、その他に女は出稼ぎに行っている率も多いことなども又その一因として考えねばなりません。

（以下次号）

道林

延長一七七一米　女神線開発さる

林道女神線とは野倉区穴平地区より手塚区竜王の東部を経て金井部落へ通ずる延長千七百七十一米の路線を言います。此の道路開発に要する総工費暫定予算額百万円を計上本村に於かれては凶作対策に依る救農土木事業として開発を取入れ其の助成交附金四十五万円を振り当てられ残額五十五万円は地元受益者即ち当野倉区に於いて負担之れを完成するものであります。

此の道路開発の念願は数十年来より野倉区に於いて提称されて居りましたが其の期を得ず今日に至ったものですが此の度区民総意のもとに昭和二十八年初頭より之が開発動議上昇して万難を排して開発と決定を見たので有ります。

此の燃ゆる意気には村長さん初め村会議員皆様の賛意御協力を得て道路幅三米六十の計画を以って開発実施の段階に立ち至ったのであります。

開発の暁きは先づ三カ村共有林何百町歩の林産物の搬出野倉地区の本村中央部に近接環境の至便。

学童の安全通学

文化の流入

等其の受益又大なるものです就いては手塚区金井地区の皆さんにも特に格別の御支援御協力を御願いして一日も早く開通の運びになります様紙上を以って懇願申上る次第であります。

尚路線面関係地主の皆様にも甚だ御迷惑を御懸けして恐縮に存じて居りますが、公益心を以って立上った当区の民情と意気を御推察願いまして御配慮と御協力を切に〳〵御願い申上げます。工事委員の皆様の御奮闘に依り測量も急速に終了の儀只々感謝の外は有りません。今後も公私共に御多忙とは存じますが是れが完成迄は何分共御願い致します。

愈々着工三月三十一日迄には是が非でも開通を誓い竣工を夢め見て野倉の人達は希望ある新年を迎えらるゝ事と思います。古諺に曰く

「希望なければ熱心なし」

のたとえの様に当野倉にも一陽来後光輝の希望に燃えて越年活気ある足音も高らかにタンクの様に強く急がず遅れずしっかりと大地を踏みつゝ近代文化を取入れ日進月歩の激しい世代に処して行く日も遠くはないと堅く信じ又立派の野倉区になります様祈りまして此の稿を終ります

（野倉総代）

發芽抑制劑

MH—三〇について

昨年春雑誌に発芽抑制剤を使用した玉葱や馬鈴薯の記事があったので、村内にも之が利用について色々お話がありましたので六月に入ってから県え連絡をして特に薬剤を心配していたゞいて村内の村田久吾氏の圃場を借用して玉葱に対して実施した状況を発表して皆様の参考にしていたゞきたいと思います。

一、目的　玉葱の秋芽の出るのを抑制して十二月—一月頃の高価の時期に販売するを目的とする。

二、薬の名　MH—三〇（マレインサンヒトラジット）

三、使用の方法　普通に栽培して居る玉葱に対して倒伏二週間前でその圃場で一—二本位倒伏したものが見え始めた程度の時にMH—三〇の〇、二五%（水一斗に七勺）のものを、展着剤を液一斗にイハラを〇、二勺加用して反当八斗（坪当二、七合）撒布する。

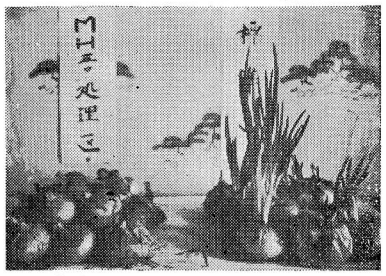
四、収穫　茎の黄変の初期に茎付のまゝ収穫し通風の良い処に吊して二〇日間位貯蔵する

五、貯蔵　吊しておいたものを茎一糎残して切り取り屋内で涼しい乾燥する場所に貯蔵をしておく。

六、結果　之等の事を村田氏圃場にて依頼し、貯蔵して発芽の状況を組合に於て調査したところ、発芽抑制剤を撒布したものと、撒布しないものと各百個宛調査したら一月末の時期に撒布しなかったものは腐敗したものを除いて全部発芽し、撒布したものは腐敗したもの一個を除いて、発芽したものは二個を数えるのみであった、此の発芽したものも十一月以降であった。尚撒布したものから異状発芽をして中途に於て発芽したものが退化したものが四個数えられた以上より此の発芽抑制剤としてのMH—三〇は発芽抑制に効果があり、今後の玉葱栽培並に之が販売面に対して新しい面が現れて来た事と思って居ります。

尚玉葱より他の作物への利用も考えられて来る事と思います。

（寫眞はMH—三〇を使用したものゝ比較）



消防團出初式

一月十一日午前九時より西塩田学校々庭に於て昭和二十九年度出初式挙行せり。

昭和二十九年消防団役員左の通り。

団長　小池　恭平
副団長　安藤　美久
分団長　倉沢三四重
〃　竹下　勝明
〃　荒井　時雄
〃　池田　誠
〃　安藤　文雄

昭和二十八年度表彰者次の通り

県功労賞　前島午之助
県精勤賞　斎藤　輝雄
〃　市村　徳治
〃　竹下　源信
〃　荒井　秀雄
〃　西沢　清一
〃　安藤　文雄
上小功労賞　斎藤　美穂
〃　竹下　信広
〃　竹下　五郎
〃　荒井善次郎
〃　重田　勝人
〃　宮沢　時正
〃　福田　勝雄

本団に於て表彰せるもの次の通り

竹内　文利
荒井　重人
倉沢　正徳

戸籍のまど

（一月分）

◎出生の部

東前山　竹内　千尋　昇
手塚　池内　祐子　暢治
新町　米沢　雅夫　卓次郎
山田　竹下　広子　五郎
〃　竹下　義孝　〃
野倉　平林　竜造　喜造

◎死亡の部

東前山　大沢重太郎　七〇才
手塚　倉沢　五一　六九歳
十人　佐藤よ志じ　六二〃

◎婚姻の部

（福井よし子　上田市から
横谷　広雄　新町へ
（日向　愛子　手塚から
山下　芳郎　手塚へ
（中井　栄子　新町から
伊藤賢次郎　東塩田村へ
（黒沢きのい　東塩田から
小林　毅　十人へ
（奈良本彰子　青木から
斎藤　寛司　十人へ
（西牧喜太郎　傍陽村から
吉沢　園子　西前山へ

○住民登録

住所を異動した場合は十四日以内に届けなければなりません。

村内で住所を異動した場合もおなじです。

村から転出の手続をした人が、村へ戻ったら早速住民登録の転入届をして下さい

○戸籍

戸籍の謄本、抄本は本籍地の役場でなければもらえません。郵便でも請求ができます。一枚三十円です。

油断大敵
火の用心！
ちょっとした
不注意が
火災を起すもと
になります
皆さん
用心に
用心を
しましょう

肖像画
揮毫に應じます
東前山（前山寺下）
小池清峯

昭和29年2月5日　毎月一回5日発行〔1部5円〕　西塩田公報　（昭和27年7月3日 第三種郵便物認可）　（三）　第78号

成人者の聲

二十の願い

鷲原昭男

何か世の中に役立つ人間になりたい。当り前の事かも知れないがこれが二十歳になった私の心からの願いである。世の中の役に立つ事、混迷と憂慮の世界で人知れず輝くともしびの一つになる事が出来たら、それはどんなに素晴らしい事であろうか。大学に在つてまだ学業を続けている私もこんな事を考える年頃になつてしまつた。私が生をうけたのは昭和八年のことである。私も成長した二十年間には日本の歩みの上にも、大きく激しい事の回転と共に忘れる事の出来ない歴史の一駒が形造られていた。私の幼時期には日華事変と云う戦いはあつたが、日々の生活はずいぶんとのんびりして居たものの様であつたし、その中で子供の夢はどこまでも果しなく広がつて行つた。はたちになつた今も、未だ消えぬ美しい夢と思い出の世界を形造つて呉れた。しかし絶対に権力の支配する不幸な戦争はその後に来た。八才の時から十二才まで続いた。恐しい戦争であつた美しい夢を描いた何年か前の私とは違つてそれは全く恐怖の時であつた。

もう戦争はしたくない。戦争に依つて、敗戦に依つて長い耐乏の日々に依つて、私の目にうつた大人の世界は余りにも醜くかつた。私が生きている世界は、幼い日に描いた美しい理想ばかりではなかつたそれどころか、生きている為には血眼になつて争う人間のとりこになつたのだ。厳しい現実は子供の心を容赦なく乱して傷つけてしまつた。生きと云う事は苦しいと思つた小学校を終えての六年間。そして、更に大学に進んだ今日生をおろそかにする事は許されないと思つた。しかし外の世界を見る時、そこに写るのは余りに醜い人間の姿なのである。

誰にも幼い日々がある。誰にもいつか美しい夢を持つ時がある。それなのに生きると云う闘争の前には、そんなに醜くならねばならないのだろうか。生きる喜びと云うものはないだろうか、私には分らない。痛ましい戦争の傷手は今尚いやされずにいる。国の為に送られた勇士、又祖国防衛と残された妻子、忘れられた人々は余りにも多いのだ、不幸の人々と云うものは何時の時代にも存在すると言う。でもどんな不幸な人にも生きる喜びを失われてはならないと思う。生きる事はたしかに大変な仕事である。だが生きている以上は生きて居る人間らしく生き度い。どんなに小さい人間であつて私と云う人間は一個しか存在しない。そしていつかは土に帰して行かねばならぬ。痛ましい戦争の傷手は今尚いやされずにいる。国の為に送られた勇士、又祖国防衛と残された妻子、忘れられた人々は余りにも多いのだ、不幸の人々と云うものは何時の時代にも存在すると言う。でもどんな不幸な人にも生きる喜びを失われてはならないと思う。生きる事はたしかに大変な仕事である。だが生きている以上は生きて居る人間らしく生き度い。どんなに小さい人間であつて私と云う人間は一個しか存在しない。そしていつかは土に帰して行かねばならぬ。私達が歴史の一点に歴史を形造るものとして生を受けたのである。やたらに生命をムダにする事は許されない。私は真直に生き度い。唯一度の生命、そしてそこに与えられた使命を、私の総べてを持つて全うしたいのだ。

はたちに成つた私にはあれやこれやと余りにもたより事が多すぎる様だ。二十歳と云う言葉が大きな責任を覆いかぶさり度いと願うのである。

成人の日に当りて

小池かほる

私達こゝに意義ある成人の日を迎えました事は、成人者にとつてこの上ない喜びであります。思えば終戦後九年間何かしらすつきりしない、不案な暗路をたどつて参りました。そして、やうやくこゝに新たな成人の日を記念すべき式がおこなはれ、一同感激に溢れております。尚この喜びも御父母始め村内の方々又、社会一般の方々の、深いお情に依るものと感謝しております。これからも一社会人として何かを学び、日常生活にプラスになる様な事をしなければならないと思い乍ら、未熟な私達にはどうする事も出来ないのであります。又昨年の様な何十年来の凶作と云われる不作も、私達と同様にどうする事も出来ないとは思いません。

この強い凶作年の余波を乗り越えるため、一瞬の気もゆるめず、生活改善などと叫ばれ暗く沈みがちな気持を、明るく楽しい生活に築き上げて行きたいものです。尚私達はこの日を出発とし、より良い青年となり平和な農村に、又文化の発展に努力し、私達青年の力に依つて「と」云うスローガンの下に移り行く文明に離れぬ様勉強し、確固たる団結の力を合せ力強く進路へと歩んで行かなければならないと思います。これから私共民の方々に依つて一層明るい社会へのリーダーとなつて戴ける事を切にお願い致すのであります。（終）

自ら生活を築く決意を持つて

芳坂と志

昭和二十九年一月十五日……。瑠璃色の空を一筋の浅間の噴煙が漂い流れ、いやが上にも私達の門出に明るい祝福の光をなげかけるその輝きと喜びに満ちたこの日、全てのものが「雲は驚毛に似て飛んで散乱し、人は鵠装を着て立つて排回す」の譬にも似美しく目あたらしくみえるのも一人の成人者としての喜びのためだつたのでしようか。この日の期して私達は、法律的にも、人間的にも、一人前の人間として認められ、尊重されることになつたのです。

生とし生けるすべての人間にとつての住みよい平和な幸福な一つの世界を前にし、つらつら考えさせられる一つの事項に、幾年か前の暗い憎しみと争いと死の恐怖に満ちたこの世ながらの地獄を思い起すあの専制時代が目の前を横切り、憤然とさせられたこの日でした。紙の表裏を観せられたような昨日今日のこゝに立ち、今更ながらに痛感させられた事柄は、自分自身を卑しめ、たゞ権力に屈従して暮らす事に甘んじ正しいと信ずることをも主張し得ず「無福は通れば道理引つ込む」と云い「長いものには巻かれろ」と云つて泣き寝入りを続けて来たあの封建制の強いあの頃を考えるところの信念に思実でありたいとの思いに念を馳せるのでした。また孔子の「おのれの慾せざるところは人に施すことなかれ」と云つたこの好意と友愛の精神に基き、全ての人間が人間としての知識をみがき能力を伸ばし、同じ機会を与えられた高貴な理想と広く行きわたつた良識と、それに導かれた友愛協力の精神と額に汗する勤勉努力によつて自らの生活を高く築き上げて行こうとする強い決意を持つ此の社会と経済と政治の民主化に気を強めると同時に社会公共の福祉のために尽くそうとする誠意と勇気とをもち常に真実を語り真実を実行する誠意と正義のためには断固として譲らぬ勇気とを持ち続けたいとも思い至り人間を尊重する精神と自己と同様に他人の自由を重んずる気持、それに好意と友愛と責任感とをもつて万事を貫く精神までに考えさせられるのでした。

以上これ等錯長さん教育長さん婦人会代表等、方々の温かい御教訓と御祝辞を身にしみ終世忘れることの出来ない感激の日をこの成人式に至つて胸に銘記精進し、科学と文明の発達した今日の成人者としてのプライドをもち平和と幸福のシンボルに向つて邁進することを宣誓させられるのでした。

此の日を賢く心に誓つて

竹内省一

私達は今日より成人した社会人として、社会的、経済的及、人格的に独立を得たのであります。此の日私達のために盛大な式典と各有力者の方々の祝辞と、教訓及、講演会を催されました事を大変嬉しく思つて居ります。と共に善い村民、日本人とならねばならぬ。私達が歴史の一点に歴史を形造るものとして生を受けたのである。やたらに生命をムダにする事は許されない。私は真直に生き度い。唯一度の生命、そしてそこに与えられた使命を、私の総べてを持つて全うしたいのだ。

はたちに成つた私にはあれやこれやと余りにもたより事が多すぎる様だ。二十歳と云う言葉が大きな責任を覆いかぶさり度いと願うのである。

人生の道は長く修養に心掛けたい

兒玉よ麿美

一月十五日役場様壇上に於て村長様を始めとして各名誉職の方々、来賓の方々の御列席の下に私共の晴の成人式が厳かな中にもいと盛大に行われました。緊張した顔々その視線を一身に集められて、村長さんの晴れやかなお顔でおやさし味のこもつたお声で、私共の成人をお祝い下されての私達は今迄本当に何の考えもなく子供の時と同じ気分で只浮々として暮して参りましたけれども此の日の意義ある情景を心に記し長い人生の道を修養に心掛けて踏み迷うことなく進み度いと思います。

成人の日を迎えて

山極ひさ

光陰は矢の如く過ぎ、私は本日の成人の式典に参列するの光栄に浴しました。思えば両親や諸先生方の多大の御教訓により漸く一人歩きの出来る様になりました事を感謝致して居るものです。凡そ一家の主婦なるもの、家庭に於ける経済上は勿論、子女の教養等の特に重要なる事柄を考えます時に。敗戦日本再建途上私達女性の責任の重大なる事を痛感するのであります。私は毎日の多忙の中からソクラテスの「汝自らを知れ」の語を考え、常日頃自己

成年に達して

小池信吾

この二十年間といふ、永い社会の人々にめいわくばかりをかけてはすみません。自分の行為の善悪を判然区別できるだけの力がなければなりません。そして社会人としての義務と責任といふものが与えられるのだと思います。私達の年頃の者は他の者からさそわれると好奇心でそれに従い一生取り返しのつかないことばかりして両親を困らせるもので行かなければならないと思います。

成年式を迎えて

竹下矩子

新しい希望に満ちた新年を迎えこの度私達は心身共に成長して大人の世界に仲間入りをする事が出来ました。

顧りみますれば、幼年期より少年期まで恵まれない戦時中に送り、戦後数年の間に、華やかな都会の夢にあこがれて農村を飛び出し、現実のあまりの苛酷さに遂に余落の淵に落ち込んでいつた女性の何んと数多き事でしよう。又青少年の不良化を耳にするのにつけてもその責務の重大さを感ぜずにはいられません。こうして終戦後九ケ年を迎えた国内外の状勢は政治にも経済にも容易に納得のいかない問題が沢山あります。この時に

完全給食實施さる

本村小中学校

学校給食がわが国の小中学校における教育計画のなかに取り上げられさらに国民の食生活の改善に寄与し日本人の体位向上に資すること大なるものがあるので積極的に普及奨励されるようになりました。

幸に本村に於いても昨年来教育委員会凶作対策委員会に於て種々研究されP、T、A学校当局の熱望もある今回村当局の御理解と御協力により実情に即した方法によつてこれを実施されることになりました。

給食の種類はパンを主食として児童生徒が一日に必要とする栄養量の三分の一以上の栄養を含んだ食事を与え給食内容は学年による栄養差等は基準に従つて別に定め通年これを行うものとしてその回数は週五回月二十日の予定であります、パンの種類は小学校は百瓦中学校は百三十瓦となつています。

パンは新町ますやパン工場に契約し委託加工することになりました完全給食は前にも申上げました通り教育計画の一つとして実施するものであるからこれを恒久的施設として維持するため給食室の改造も四月の新年度の計画になつていますこれによつて完全給食の効果を上げるよう村の皆さんの深い御理解と御協力をお願いいたします。

村のトピックス

塩野池温水溜池完成す

去る年の大晦日を以つてみごとな近代的施設が完成され一月五日竣工式行なわれた。

珠算研究盛ん

東前山分館と青年団との共催のもとに冬期間中珠算研究会が熱心に行なわれて居る。

新たに御苦労下さる總代さん決る

一月十日手塚部落総会が開催され、昨年度事業並に会計報告の後、総代選挙が行なわれ、満場一致。

総代さんに荒井寿人氏
副総代さん小池恭平氏
の両氏が選ばれた

ポンプ百より用心一つ！

手塚少年夜警團

幼な心にも大火の損害を未然に防止し様と云う自発心から豆消防員一行。連夜「用心第一」の標語を連呼しつゝ部落を巡廻。昼間の作業の疲れから兎角おこたり勝な一寸の用心を促す。

手塚分團では一月廿日定年にて退団なされた、荒井守さん柳町角助さんをお招きして新年総会をさゝやかな茶話会にて行う。

書初会

新町、手塚の有志十数名に依る清心書道会の書初会が一月三日、宮島先生をお招きして、新町公会堂で開かれ会場一杯に作品が飾られ、茶話会を開きながら観賞し、先生の御批評や各自の批評今迄の苦労や今年の抱負等をなごやかに語り合つた

〝今年こそ〟

元日は朝から快晴輝く一九五四年の第一日だこの日、新町青年団では午後より公会堂に於て、新年会が開かれた。〝おめでとう〟会長の挨拶で始められ夕方迄場内割れんばかりの爆笑のうちに全員今年こその意気に燃えて男会した。

楽しいどんど焼

新町正月の象徴とも云える松飾りも取りはずされる一月十五日各部落毎子供達が松飾りを適所に積み重ね、夕闇迫るを待ちかねて、昔からの習慣によつてどんど焼が行われ、書初を燃やす子、マユ玉を焼く子、真赤な焔に子供等の笑顔が映える、数分して又、だん〳〵暗く、なつて行く残り火を消して名残惜しそうに子供等は何か云いながら帰つて行つた。

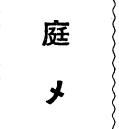
一月十日西前山青年團では本年度事業計画をたてた。

何分にも予算の少い範囲での計画であるのでいさゝか苦心をしたが、とにかく出来上つた計画と予算は、図書購入農事研究会、文芸研究会、等を重点的にし、旅行は貯金を設け、全般的には雑費中心主義の予算が出来上つた。

西前山青年團では、一月三日午前九時より区事務所において新年会および二十八年度定年退団者の送別会を行つたこの日退団者五名を中に記念写真をうつし、後さゝやかな茶話会に笑の花を咲かせ、楽しいひとゝきを過ごして十二時半頃閉会した。

西前山區では一月十三日午後より二十九年度区総会が開かれ、本年の区政の大綱を討論の末決定されたが、此の日は、山仕事やその他の仕事が忙しい時であつたが皆朝早くから仕事に出て午前中に一日の仕事を終らせて総会に出席する等、ほゝえましくも真険な区政への熱意に満ちた総会であつた。

林道工事完成近づく



東前山部落に於いては救農資金に依り、総工費さゝいなるが二十万で一月二日の仕事始めに着工され、二百米近くの新林道が完成されつゝあるこの完成を見れば奥ふもとまで牛車が昇り、労力的にも、時間的に近代生活に役立つであろう。

十人新年会一月二日

昭和二十九年度新年会を信州の憩場所別所にて全員出席し旧年のつかれが出たのか？新年度の意気にもえてか？時間のたつのも忘れ、帰りは乗りなれた自分のハイヤーにて寝床迄すべりこむ。

去る一月十六日新町分館において、朝日巡回映画の夕が催された、ニュースに続きお母さんの結婚、其の他二三有り、寒とは思えぬ暖さに、人出も多く、二時間半を楽しく過した。

一月一日山田青年会では、両区長さんを招き、さゝやかなる新年宴会が行われた。皆新春の希望に輝いて居た。分団長さんの音頭にて山田分団の万才三唱、一時解散。明るいコーラスの歌声等が流れ夜の更けるのも忘れ、今年度の計画等話合い、青年団の発展を祝して、笑いのうちに終つた。

山田區役員改選さる

廿八年事業計画も盛沢山に事業をし、一月一日役員改選及事業予算発表が、朝から一日がゝりにて行なわれた。

総代　竹下　元氏
副総代　竹下　利次氏

功労賞十カ年賞輝く

郷土の守りは消防団の力にある。充実した消防団こそはその部落を反映するものであります。一月十一日西塩田村消防団出初式の此の晴の場にて、山田消防団では、功労賞授賞者　竹下源信氏　十カ年皆勤賞　竹内文利氏の各授賞があり第二分団の名誉も向上

道路には砂利を

時ならぬ暖冬異変のため、昨秋道普請をした山田中道は下駄も埋まる泥の道と化し、正月なのに晴着も着て歩けぬとの批難に、それではと云う事で一月十八日早朝より義務人足にて、川より砂利を上げすつかり歩きよい道路となつた。

災難は未然に防ごう

忘れた頃に災難は来ると云われる様に山田精米所では昨秋米泥にあつたが、今年益々不凶の度が強くなり危険も多いので、盗られて騒ぐよりもその前にと、鉄条網を張りめぐらす始末、〝全く枕も高くして寝られない〟とは此の事お宅の戸や鍵の工合はどうですか？勿論火の始末も大切です。

新總代による初集会

一月廿日山田では新総代による初集会が開かれた。寒と云うのにオーバー姿も少なく朝から始めたのに、使丁に清潔にして頂いた会場の障子を開放しての議事、全く大変な陽気だ。

数多くの議題の中から、特に大きなものを例ますと、

一、農道開発
一、消防ポンプ（自動ポンプ）の購入の件
一、敬老会の件

今年は昨年の、凶作の余波が、総ての面に大きく現われるので、審議する一同の顔色も、真剣なものがあつた。

ゴム靴の修繕は温熱焼付修繕法に限ります
修繕箇所は絶体にはげません
どうぞ御利用下さい
中塩田村前五加
東川ゴム修理所

家庭メモ

麺類をゆでるこつ

一、百匁たばの干うどん（またはソバ、そうめん）をゆでるには、一升五合の熱湯を作り、塩一つまみを加えて、（うどんの場合にかぎる）手早く二つ折りにして入れ、全体をかきまぜます。二、強火でゆでるからふたをせず、ふきこぼれそうになつたときに三勺の水を一ふりします。一応しずまり、ふたゞびふきこぼれそうになつた時に火を弱めます。三、火を弱めると同時にすくいとつて、水にさらし、長い箸でかきまぜ、あわをたてるくらいにまぜ、二三回水をかえて、ざるにあげます。

パン食の工夫

◎**身近に出来るバターの色々**

これはサンドウイッチバターとして用いると美味しくいたゞける。

(イ)**タマゴバター**
バター二五瓦（大サジ二杯強）
ユデ卵一個
赤とうがらし一本
ソース少々
作り方
かたゆでの卵黄をぶつ〳〵のないようにバラバラにするか、裏こしにかけます、これとバターを一緒にねり合せ種子をとり除いて、みじんに切つた赤とうがらしを入れて混ぜ、ソース少々を入れよくねり混ぜる

(ロ)**カラシバター**
バター二五瓦
カラシ大サジ一杯
作り方
日本からしでも西洋からしでもよい、熱湯でといて十分からみを出してからバターとねり合せる。

(ハ)**わさびバター**
バター二五瓦
おろしわさび大さじ一杯
作り方
わさびおろしを庖丁でたゝいてからみを出しますこれをバターと混ぜ合せる

(ニ)**ゴマバター**
バター二五瓦
ゴマ（白黒）二五瓦大サジ二杯半
作り方
ゴマをイリ、すり鉢でブツブツのないように油の出るまですりつぶすこれをバターとねり合す。

(ホ)**ラツキヨウバター**
バター二五瓦
ラツキヨウ（刻んだもの）大サジ二杯
作り方
花ラツキヨウでも塩漬でもよい。細くきざんで大サジ一杯をバターとねり合す味の不足の場合で味つけする

文藝

俳句

三峯庵遊月　選
山田女神俳壇

雪降りて漸く出来る藁仕事
雪やみて藁打つ音も調子よく　松月
友集い夜は更け易しかるた会
一家団欒いろり囲んで藁仕事　源泉
宿曳に逢うて嬉しや吹雪の夜
くしやみした子を寝かしけり
雪の夜半　歌雪
老たれど仕事自慢や藁加工
雪の朝松の緑のうるわしき　一松
茶わあとに先づ湯に入るや　雪の宿
遠山もよく澄みにけり寒の月　志歩
静寂の夜を粉雪のふりしきる
子を出して雪の帰りを案じけり　周峰

加吟　選者

ふるわふるわ今日も雪また
明日も雪
床に飾る米の賀宴や寒牡丹

冬　野辺の山賤

冬の朝遥るかにみゆる遠山の
峰白妙に木花咲きたり
梅の木の影絵の如し雪はれて
月になりれる暁け方の庭
栞りたる紅の葉のこぼれけり
古きふみ屋に繙き居れば
山さびて木樵りの斧の日に光る
残りたる玉菜に雪の宝珠かな
勇躍凶年を駆逐す　うまのとし

西前山文藝研究会

児玉とみ子
音もなく降りつもりたる雪の庭
寒さを忘れ枯木の花見る
清らけき雪の面てに月さして
かすかに聞ゆせせらぎの音　児玉　和衛
暖冬の細雪ふる庭先に
さえずる雀木々に飛び交う
宮沢喜久男
さみざみと一人飲み居る　安価に
運びしツマの味の淡きは
行きてこそ身を安らめむ　湯の町に
よしや希ひは果ててなくとも
嫁ぎし姉を想いて
人の世は短くあれど夕づつの
輝く日迄睦め我が姉
嫁ぎ行く姉が上にぞ幸あれと
祈る朝の空の蒼きは
甲斐もなき我にしあれば　嫁ぎたる
姉の別れに散る涙あり
嫁ぎ行き他人の宿りに　只一人
残りし姉の胸はいかに

寄附御礼

金壱千円也　新町区　佐藤　麟也殿
金五百円也　十人区　武田　島治殿
金五百円也　手塚区　市村　晴男殿
金五百円也　手塚区　市村　俊夫殿
金壱百円也　東前山　竹内　勇殿

右公報発刊費として御寄附下さいまして厚く御礼申上げます。

感冒の流行期です

皆さん外から帰つたら必づうがいをしましよう

編輯後記

○一月十五日を期して、晴れて一社会人として実社会にスタートした、若人八十余名の門出をお祝い申上げます。「青年としての喜び、社会人としての自覚こそ大切であろう」

○ことしも雪のない冬と思いきや―さに非ず、近年、希にみる、大雪、されど豊年の前兆と喜ぶべき事であろう。

○この雪の下で、じつくりと間近にひかえた、農繁と戦うべく鋭気を養い凶作の余波をのり切るべき待機しよう。

○編集部では、去る二十三日夜、行いました、青年団の座談会記事を紙面の都合に依り次号に廻しましたから御了承願いたい。

○こゝに二月号を、皆様のお手許にお届け致します、いつに変らぬ不出来にて皆様のお許しを乞うと共に、読者諸賢の御批判と御鞭撻を願い度い

ことしの公報編集部員

○十人　佐藤　隆之　佐藤　勝一
○東前山　小宮山行徳　小宮山とよ
○西前山　宮沢喜久男　児玉けさ子
○手塚　小山　幸　金沢　暁
○新町　横山　隆之　小林　けん
○山田　竹内　省一　斎藤美代子
○野倉　平山　幸一　荒井　四郎

よろしく御指導を乞う

西塩田公報

発行所　小県郡西塩田村　西塩田公民館
発行人　宮沢峰喜
編集人　竹内文利
印刷所　中沢印刷株式会社

組合立中學校設立研究会生まる

五つの專門部で研究

昨春来、四ヶ村民の間に熱心に設立を要望されて来た。塩田四ヶ村組合立中学校は、その後、各村緊密な連絡の下に着々研究が進められ来たのであるが過去九ヶ月余りの漠然たる研究の域から進んで愈々本格的組織を以て、具体的に研究を進めることになり、去る二月一日の四ヶ村、村長、村議代表、教育委員代表の合同会議において正式に組合立中学校設立研究会が作られ、総務、用地、建築、設備、財務の五部に分れて各部專門に突き進んだ研究をすることになつた。

勿論これは設立について、研究するのであつて、未だ設立に決定したのではない。

会長には、宮沢西塩田村長副会長に、田中、中塩田、南条、別所、林、東塩田の各村長

用地部　樋口三子男（中）甲田守人（中）関藤吾（東）佐藤清巳（西）竹内正（別）

建築部　清水宗衛（別（窪田耘平（東）南波常樹（東）樋口岩次郎（西）塩沢徳重（中）

設備部　柳沢浩（西）中島栄知（西）若林順天（別（宮林忠男（中）西沢軍平（東）

財務部　関右仲太（東）半田孝淳（別）上原貞（別）竹内貢（西）前島定義（中）の諸氏、別に会長、副会長、各部長を以つて総務部として嘱託として、森晃（中）氏、四ヶ村小中学校長には相談役として研究に参加してもらうことになつた。

二月十六日、午前九時から中塩田村役場に於いて、各部合同の全体会議が行なわれ、今後の研究方法についての研究が行なわれた。

× × × ×

青年團の方々と共に!!

東前山婦人会支部長　黒坂智恵子

青年団の方から何か青年団に対して書いて欲しいとのことでありますが、「婦人会合の自由討論は閉会から」／だとかの悪評の様にしやべる事ならなんとか……どうも書く事になると文がまとまらないがここ一年間役員となつて感じた事を一寸現して見ましよう「団体の歩み」どんな小さな歩みも婦人団体、青年団体等各種団体一つになりこんな歩みが出来たならと私は常に思つて居ります。

行く年をおくるにあたつて来る年が一歩前進の足踏を残す様な歩み方をして行きたいそれには気軽に集まれる会合を作つて自由意志の交換、気軽に遊べる会、スポーツの会等を作つて娯楽にも恵れない農村の健康な生き抜き場所を得たいと常に思つております

最近村の有力のメンバーから「今の青年程たよりにならない、者はない我々にはさつぱり心理状態が判らない。そして自分達の集りの会だけでゴシヤ／＼となにかしておるだけで云々等と言う事を最近度々聞されますがそれは若い人達のみの自由討論にしてさつぱりそれが表面化されない為ではないでしようか、婦人団体も青年団体も向学心に燃えて居るのは確と思いますから、本当に気軽に集る会を作つて若い青年男女、姑中年婦人、赤ん坊を背負つた若いお嫁さん等が集つて研究発表身近な社会問題、育児、児童心理、映画の評価等を気持良く話合い、納得の出来る会が出来たら本当に楽しみなものと思います。そうしれば「若い人達の云々」と言ふ様な事自然に消滅する事と思います。それに今の若い人達は駄目だ／＼と言つて放つて置く中年の人達もどうかと思います。駄目／＼でさつぱり指導がない。最つと明るい方にリーダーして行かねばならないと思います。自主性に乏しい農村の人達の進歩、向上は区長さん始め村当局の有力なリーダーがなければ真剣にとつくんでゆく事は出来ないと思います。先日もあるお母さんが「今の二十才前後の子供は礼儀作法、読書力、」等はさつぱり駄目こんな事で一生通るのかと思うと本当に可哀想だと申されましたが、今の青年の方々は戦争、学徒動員、敗戦自由思想と言う目まぐるしい青春を過して来た事は本当にお気の毒に思います。学校に行つても教育を身につける事も出来ないで数年を過した事は一生淋しい思い出となる事と思います。そのお母さんの言葉も本当にそうだと思います良きリーダーを得て向学心に燃えて欲しいと思います。

一寸気付いた点

○知識欲がない。
○やる気が少ない。
○集会などの礼儀作法が知らない。
○自分勝手もう少し人の気持も汲んで欲しい。
○指導者を欲しない。
○和合して行く精神がない。
○もつと／＼積極的に物事を考えて実行して欲しい。

（特に女子の方に要望す）

公民館總會は三月二十一日と決まりました。

正午より小學校講堂

催物もあります

皆様振つて御出掛け下さい



組合立中學校が出來ればどんなことがあるか

一、環境が拡げられることに依つて、生徒は社会性を増し人間が大きくなる今は小学校も中学校も、めいめいの村毎にあるので小学校を卒業して中学校へ入つたとは言つても友達も小学校とそつくり同じであつて何の新しい味もなく通う道も同じ村内のことで新しい感じがない、それで組合立中学校になれば今まで知らなかつた全く始めての友達と交ることになるので、それだけ生徒の経験範囲が広くなつて社会性が増し、同時にお互に啓発し合つて人間が大きくなり、せり合う仲間が多くなつただけに勉強も盛んになる

二、施設が充実し整備される建物にしても中の機械や道具にしても一ヶ村ではとても出来ないような良い施設が四ヶ村の力でやれば、楽に出来て理想的な環境の中で良い勉強の出来ることになるのは当然である。

三、真に中学生になつたのだと云う自覚を持ち新鮮な気分で勉強することが出来る。

四、現在の一村で建てゝある中学校に比べれば、先生の数が多くなり、従つて学科毎に一層專門的に教えてもらえるから生徒の学力が進む。

五、先生の数が多くなれば、先生方の間で互に刺戟し合い研究の機会が多くなるので先生の資質が向上し従つて生徒にとつて幸な結果になる。

六、総べて経済である。

どんな小さい中学校で、特別教室、書物、諸道具など一通りのものは大きい学校なみになくてはならない、仮りにテレビジョンを買う時代が来たとすれば四ヶ村別々では四台買わなければならないものが組合立になれば一台買えば良いことになる、すべてこのようになるので極めて経済である。

四ヶ村で建てるとすればどんな中學校が出來るか

一、**學校の廣さ**

基準からすると校舎敷地がおよそ、七千坪、運動場がおよそ、三千五百坪合せて一万五百坪。

勿論これより多少狭くしか取れない場合もあろうし、これより広く取れゝばそれに越したことにないのである。

二、**生徒の数**

年によつて増減があるが、千二百人から千三百人位

	二十八年度	二十九年度	三十年度	三十一年度	三十二年度	三十三年度	三十四年度
西塩田村	二八〇	二二八	三〇五	二六五	二八八	二六一	二五五
別所村	一三七	一三三	一四〇	一四五	一五〇	一三二	一一六
中塩田村	三七一	三七八	三九三	四〇六	四〇五	三七五	三二五
東塩田村	三九八	四〇八	四〇八	四四〇	四四二	三九七	三七七
合計	一、一八六	一、二〇七	一、二四六	一、二八五	一、二六五	一、一六五	一、〇七三

三、**學級の数**

生徒の数に増減があれば学級数も年によつて増減する。

	二十八年度	二十九年度	三十年度	三十一年度	三十二年度	三十三年度	三十四年度
第一学年	九	九	九	一〇	九	六	八
第二学年	八	九	九	九	一〇	九	六
第三学年	八	八	九	九	九	一〇	九
合計	二五	二六	二七	二八	二八	二五	二三

四、**先生の数**

学校が大きくなるから事務職員、養護教諭も置かれ、大体四十人から四十五人位になろう。

五、**施設の主なもの**

施設は、際限もないが次にあげる位は欲しいことになろう

校長室兼応接室、職員室調理室、職員室、洗濯染色室、会議室、農業教室、兼製図室事務購買銀行室、保健室、農産加工室、放送室、農具室、宿直室、収納舎、公仕室、堆肥舎、普通教室、畜舎、理科室、講堂兼体育館、理科準備室、体育館、資料室兼展示室図書館、音楽室、図書館、事務室、器楽練習室、給食調理室、図画室、生徒指導室、図画準備室、生徒便所、工作室職員便所、工作準備室、物置被服室、自転車置場、作法室職員住宅

上小地方組合立中學校の現状

組合立中学校の必要性については今や言うを要しないところ、上小地方においては既に依田窪南部、依田川、上田神川の三中学校が実現されており、長、傍陽、本原三カ村組合立中学も近く建設の運びになつている。

偶々町村合併の気運とともに中学校の統合も各町村にとつて絶対必要なこととなり、前記の外に組合立中学校は逐次設立されてゆく気運にある

一方上小学校長会においては早くから此の問題について熱心に研究をすゝめ昨年十一月、町村長会に対し組合立中学校設立促進に関する意見書を提出している。之にも塩田四ヶ村の組合立中学校設立は最も望ましいものとなつており地理的にも、歴史的にもその他あらゆる面から見て塩田四ヶ村組合立中学校の設立は最もよい条件の下にあるものと言われている。

かかる情勢にある今日、万一、一村が此の気運におくれたならば、その村の将来にとり子弟の教育上、後日取り返しのつかない不利なことになるであろう。

昭和廿九年度 公民館役職員名簿

館長　宮沢峰喜
副館長　柳沢佶
〃　竹下一雄
主事　守栄真
各分館長　○印は副
十人　武田芳春
○広瀬久雄
東前山　黒坂勝
○小宮山貞夫
西前山　児玉律
○宮沢泰裕
手塚　荒井寿人
○小池泰平
新町　保科久登
○荒井亀知
山田　竹下元
○竹下利次
野倉　曽根正見
○平山武男
増島　片桐謙治
○水野兼義
常任運営審議会委員
役場　黒坂哲太郎
婦人会　芳坂はつじ
青年団　樋口弘茂
学校　荻原一雄
分館　小池寅雄
〃　大庭直人
村会　小池保男
農協　村田久吾
運営審議会委員
村長　宮沢峰喜
助役　黒坂哲太郎
中学校長　松沢喜久猪
小学校長　荻原一雄
十人分館　小林勝

東前山〃　大庭直人
西前山〃　宮沢徳人
手塚〃　小池寅雄
新町〃　中井袈裟雄
山田〃　倉沢正喜
野倉〃　平林義祐
増島〃　小池泉
青年団〃　竹下一雄
〃　樋口弘茂
〃　金井勝代
〃　鷲原安子
婦人会　芳坂はつじ
〃　斎藤まきの
婦人会　竹内きに
村議会　山極稔
吉池二樹男
竹内初巳
小池保男
山下義次郎
役場　宮沢理巳
農協　村田久吾
PTA　柳沢佶
民生委員　山極稔
消防団　安藤美久
各部・部長
文化部長　滝沢幸三
同副　小池清重
産業部長　酒井林
同副　東川喜平
厚生部長　武田吉次
同副　黒坂千恵子
体育部長　中沢幸雄
同副　石田甲子男
公報部長　竹内文利
同副　小宮山とよ

民生委員 兒童委員 改選さる

昨年改正された民生委員法に基いて本村でも推せん委員会により厚生省へ推せん報告し今度左記の方々に委嘱書がきました。

十人　武田ひとし
東前山　○安藤安善
西前山　宮沢兵部
手塚　◎山極稔
樋口勝人
新町　和方弥生
山田　竹下英雄
野倉　内田文弥
◎印　常務員
○印　副常務員

史土郷

「寶永差出帳」の集録が近く完成します。実費にて配布しますから、希望者は本館庶務まで御申しこみ下さい

農事欄

栗の植栽について

皆さん需要面の廣い 栗の木を植えましよう

我が国には山野の到る所に栗が自生して秋にもなると。美味しい実を私達に与えてくれます。

ぬりで、うるし、などが美しく紅葉した、山々は錦に彩られた中に静に落ちる栗の実の音は淋しさと共に山の幸の暖味を覚えます。

私達が幼かつた、頃から栗の実の味は忘れられません。又昔人には大切な食糧であつた事はよく人の知つている事であります。栗の味と、高い栄養は人の嗜好するところで特に外国の人達は、クリスマスにはなくてはならぬと言う程、生活の中に取り入れております。

我が国でも、くりの語呂で「繰り廻し」の良いとの縁起でよく越年には食べます。菓子や甘栗としての栗の利用は、次第に増加し一方生産はその線にそえず、需要の三分の一にも応じられません。

殊に最近、クリタマバチの被害によつて、イタリー、フランスは全滅の状態で、吾が国の栗栽培には特に重要性を加え外貨の獲得の上からも又凶作に備えても重要のポイントであります。宅地の（一隅に、畦畔、荒畑等に植えておく事は今後の農家経営に確にプラスと思われます。

長野県に於いても、極力栗の栽培を奨励し補助金を交付しております。

補助は普通造林と同様で、十本をもつて三畝と見做しております。

以下簡単に栽培の要点を述べて植栽者の参考とします。

(1) **位置の選定**

栗は深根性の喬木で、土層の深い排水良く、旱魃に強い肥沃の土地を好みますが極端に強い西日の土地をさければ栽培可能であります耐酸性が強いから酸性土壌の利用作物として又痩せた土地では中耕を行い、肥沃の土地では下刈を丹念に行う程度で反収一〇〇〆は容易です。

(2) **植付**

植付に当つては、植穴は深さ二尺、巾二尺程度に掘り基肥として完熟した堆肥、二〆目、木灰、燐酸等を少量施して根を正しく伸ばして丁寧に定植することは他の果樹類と同様です。植付本数は、畑地にあつては、反当り、三五〜六本、林地にては、四十五本程度とし樹の伸長するに従つて順次間伐を行います。

(3) **施肥**

若木時代に過度の生長を遂げた樹は、病虫害に罹り易く樹令が短かく定期落果を起し易いと云われますから窒素質肥料の過多は戒めねばなりません。

畑栽培なら麦等の施肥量で別に栗の分として施す必要はありませんが、特に施す場合は堆肥を主として燐酸加里を少量加える程度で充分です。桃、栗三年と云われる通り結実が早いから、結実が初まれば反当り堆肥二〇〇〆石灰窒素一〇〆過燐酸石灰一〇〆を施せば良いのです。

(4) **整枝剪定**

樹形は自然形をして、剪定は稚樹の樹形を整える程度とし密生した枝の除去位でよい樹間が近接して交錯する場合には強い剪定するか間伐を行います。

(5) **病蟲害**

(イ) **胴枯病**

品種や場所によつて被害程度も異るが、衰弱した樹が犯され易い傾向にあります今のところ適切な方法が無いから健全にしておくように努めて下さい。

(ロ) **シラガタコー**

栗や、くるみに付く白毛の大きな虫です。

駆除法としては卵塊の除去幼虫は発生当時群棲している中に捕殺が有効です。薬剤撒布は、砒酸鉛石灰十五匁液で完全に防げます。

(ハ) **カミキリ**（テッポー虫）

テッポー虫は種類が多く何れもその幼虫が材部に喰い込んで被害を与えます。成虫は、五〜六月頃に現れ若木の幹の皮部を噛んでその中に産卵します。卵は数日後に孵化して幼虫となり材部に喰い入るのです。駆除法としては虫孔に二硫化炭素、青酸加里、又は猫いらず、を少量入れて粘土で塞いでおけば的確に駆除ができます。

(ニ) **クリタマバチ**

本県には西筑の一部に発生をみましたが、栗栽培家の最も恐れている害虫です、駆除法も研究途上で羽化産卵するまでの間に、BHCを撒布すれば効果が僅かある程度です。ゴール（虫瘻）を除去焼却以外良法は現在のところありません。

(6) **品種の選定**

栽培方法や場所によつて異りますが、肥培管理がよろしければ、日本系の小布施栗系中生丹波、笠原早生がよいと思います。

しかし林野や高冷地植栽は耐旱寒性強く粗放栽培にも適する。中国系のものをおすゝめします。

中国種には、利平栗、林三号、傍士系のものがありいずれも甘味強く渋皮、はなれよく豊産ですが粒は比較的小粒です。

尚　苗木は森林組合へ御連絡下されば接木の優良品を斡旋します。

＝**収量と價格**＝

山間地で粗放栽培をする場合は、反収六〇貫を標準としていますが合理的に集約栽培を行い肥培管理がよければ二〇〇貫位収穫できます販売価格は、日本種（小布施中生丹波、銀寄）は生一〆目三〇〇円、支那栗系（利平、林、傍士）等は一〆目六〇〇円以上で取引きされています。

従つて粗放栽培でも支那栗を植栽すれば反収三万四千円以上となります。

森林組合提供

麥作の管理

麥作管理

追肥　田や畑に出られる様になつたら一日も早く追肥をやる事が必要であります。「彼岸すぎての麦の肥」と云われる様に遅れると肥料効果がないばかりか病気の発生や倒伏の基となるので注意して下さい。三月の上旬と下旬の二回に分けて施す事が出来れば良いと思いますが、雪や雨の関係にて中々理想的にはいかないと思いますが遅れない様に心掛けて下さい。

燐酸や加里肥料は基肥に充分施してある事と思いますので窒素質肥料の追肥で良いのですが若し燐酸や加里を施してない場合は直に麦に施してやる事が大切です。

麥踏　土入と共に麦の生育の状態をその年の気候と良く調和させる為に行うもので、霜柱で持ち上げられたものを防ぎ、根際に温度を与えて分蘖を広げ、日光の照込みや空気の流通を良くして茎や葉を丈夫にして倒伏を防ぎ、出穂や生熟をそろえる等の効果がありますので麦が茎立ちを始める迄に必ず二―三回実施する事が大切です。麦踏に依つて収量が一割も違うと云われて居ります。

中耕　根の発育を順調にして茎や葉の発育を旺にして麦を頑健にする為に行うもので土を根の発育に都合の良い様に軟かくして空気の供給を多くしたり温度を高くしてやるのです。此の時期になると大体畦間一ぱいに根が広がつて居るので中耕をする時は何時も麦の根を切つて居ると云う事を頭においてやらなければならないと思います。だから中耕が遅くなれば麦の為に悪いと云う事がすぐわかる事と思います。麦の小さい時には思いきつて深く、麦が水分養分を多く慾する時期及び旱魃時には浅くやる事が必要になつて来ると思います。

除草、必ず早目に行つて下さい

土入　株の根本に土を入れて根際の乾燥を防ぐと同時に茎や葉を疎開させて、日光や空気の流通を良くして麦を健全に発育させ無効分蘖をおさえ肥料を吸い易い場所へ移したり雑草の発生を防ぐ等の効果がありますので必ず充分実施して下さい。入れる量は草丈の約一割位が適当で生育が進むにつれて多くします

土寄　土入を土充分にやれば土寄の必要はないが倒伏を防いだり、又疎開している株を集めて刈り良くする等の為に行います。

病害蟲　早春には大麦雲紋病が出て来ますが、毎年出て来る所では石灰硫黄合剤を三月下旬―四月上旬の二回撒布しておく事が大切です。その他の病虫害については次月に廻します尚病虫害は発生次第通報して下さい。

蔬菜栽培

春先の蔬菜として最近ウグイス菜の外に春播白菜等が出て来たので利用して食たくをにぎやかにして下さい。又小カブ等も短期間に収穫出来て面白い蔬菜だと思いますので充分利用していただきたいと思います。

本年は学校の給食の関係がありますので春先に之等の蔬菜を栽培して学校の子供達にも給食の意義を充分に発揮していたゞく様に願いたいと思います。

果菜類で茄子、トマト、胡瓜等の苗床作りになります。充分良く土ごしらえをして播種して下さい。

四月の上、中旬には午蒡や長人蔘の播種期です。特に午蒡は遅れない様に播種しましよう。

東川普及員

◇　◇　◇

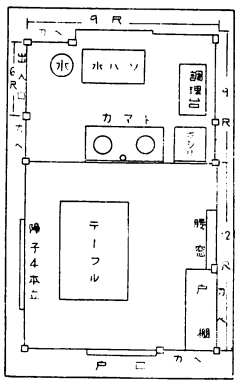
農村文化の向上と新生活にまい進しましよう

生活改善はまづお勝手から

山田　KY生

農民の汗の結晶とも云うべき、黄金の波も去年は打続く悪天候のために、「イモチ」病或は冷害と何十年来の不作の声に空しく一日一日と暮れて、村民否全国民一般の一日として欠く事の出来ない米ゆえにヤミ屋は横行し米価は上りそれに引きずられてか諸物価は日毎に上りインフレの波、百姓にとつて何よりは只養蚕景気の助け舟とでもいえましよう。せまい四つの島に閉じ込められたる我々日本国民は今一度八年前に思を新にし生活の簡素化を計り、尚文化を向上し、新生活に邁進致そうではありませんか、人間生活上一日として欠く事の出来ない衣食住の三原則こそ我々に取つて、益々文化の発展に相待つて歩行を早めなければならない誰でも痛感すべき時ではないでしようかこゝに私の特に記さんとする事項は第一に「住」の問題であります。私達の一生を共にすべき住宅こそ、より良く便利に又衛生的に改造して労働的にも又経済的にも無駄をはぶき明るい生活をするのが何よりの第一条件ではないでしようか。「明るい家庭はお勝手から」を、もつとうにお勝手改造を先づ第一にやりましよう。

主婦が一日の大半を過ごすお勝手こそ明るく、便利で、美味しい料理が寸時の間に出来る様改造してやるべきが、主人としての妻に対する愛情の発動ではないでしようか。妻がけむたいいろり端で村長ひげをはやして目をこすり又ナメクジの住家の様なうす暗い流しにて作つた料理と、明るいきれいな調理台の上で作つた鼻歌まじりのお料理では気分だけでも美味しいでしよう。そればかりではありません。やがてはこれが文化生活の第一歩であり、又明るい家庭の第一条件ともなるでしよう。一般にみる農家の男性諸君は、たまに一日位の留守居にも食事の時間が来ればつい面当になるのが勝手の不備と云う第一の問題ではないでしようか。一見して誰でもすぐわかる様に整理出来た勝手なら、男性諸君にもまに合せの料理位は出来そうに思われます。左に簡単な図を示して参考のために供しましよう。経費の問題は改造場所によつて異いますから書きませんがなるべく南向の暖い場所を選びましよう。



註　水バン下は小さいムロを造り戸棚も付ける調理台には戸棚を造りマナ板及びホーチョーも入れる様にする事。

此の地方での春播白菜の栽培

山田四HC

白菜は秋たけの栽培だつたが、春にも栽培出来るのです春播白菜は寒い時期に播種して暖くなつて結球させるので秋播の栽培と異つた考え方で栽培しなければならないわけです。

白菜は最低気温が摂氏十二〜三度に一定期間逢うと抽苔のもとになります。即ち花芽が形成されるのです。ところが春播栽培は播種も勿論、幼植物時代低温をうけ、最も抽苔のしやすい時期なのですですから栽培上大きな問題が此処にある訳です。又一方、生育温度の適温圏は摂氏十八〜二十一度なので、結球期が摂氏二十一度以上に高くなると、生育に適当てなく病害が多くなります。之から見ても栽培期間は極度に短縮されるわけです。

私達はこの第一条件である温度について見ますと、小県蚕業塩田分校気象班の観測による、昭和廿五、六、七年の四、五、六月平均気温を参考に致しました結果。五月十日以後が当地方の定植期となるわけです。そこで育苗期間四十日を要するので、逆算致しまして、四月一日には温床に四月九日には冷床に二通りの播種及び育苗を行ないました

次は種子ですが普通の秋播用では駄目で特に低温に対して花芽分化おそく春播性の高い品種野崎一号、野崎四Nの一品種を東川普及員さんに心配して戴きました。

又春播栽培は定植後短期間のうちに旺盛なる発育をさせなければなりませんから肥料も普通秋作の一五倍位やるそうですが我々は反当堆肥四〇〇〆、石灰N又は硫安二十五〆、過燐酸二十〆、塩化十二〆、下肥三回施用しました。

栽培概略

	温床	冷床
播種	四月二日 仮植四月二十八日	四月九日仮植四月二十一日
定植	五月十六日	五月十四日
収穫期	六月十五日〜十六日	六月十八日

七月上旬冷害なく認めた収量（%）　一号五〇%　四N八〇%　一号二〇%　四N三〇%

試作一年目でありましたので結果は決して良くはありませんのですが、食用に又経営の合理化に依り出荷も考えられる訳です。皆様もこの時期の白菜が市場で高価売買されます事を新聞等で御存知の事と思います。又小中学校給食用の野菜等この時期の白菜の用途は申し上げるまでもなく、常に利用範囲が広い訳です又播種期が近づいて来ました村内の皆様も大いに栽培したらどうでしうか。（東川記）

川西製薬顧問
日本漢法医学の権威・慶応大学医学部講師
竜野一雄先生の処方になる
◎川西製薬の新家庭常備薬
◎軟膏　紫貴雲
◎コンベタン
◎アルデロール（一名桃太郎虫下し）
効能百パーセントとの
川西製薬特効薬をお勧めいたします
小県郡中塩田村保野　株式會社川西製薬工場
番十田塩中話電

座談会

新しい青年團運動への萠芽

終戦直後、軍財政治の殻を破つて新時代に即したものとして再編成された青年団も、足かけ九年の歩みの中に幾多の新しい問題を醸して来た。

それは社会情勢の推移と安定から生れ出て来ものであらうが、一面又矢張りそれに関連して時代に一つのピリオドを打つたものであろう。

そして又此処に若い世代の要求が、新時代への憧れとして生れて来たものとも考えられよう。

巷に拾われる批判は、青年団の組織の問題、評議員定数の問題、さては連青との関連性、総会の決議権、年令の問題、団事業の内容、方法への批判等多くの問題が我々の耳目の注意を引いて居る

そ処で公報部では、去る一月二十三日公民館に於て団員同志の座談会を開いてそれ等の声を聞いて見た。

活動はインフレ状態の惰性

司会　今晩は此のもの降りにもかゝわらず、多数御出席下さいまして有難う御座居ます。

新しい青年団を創り上げて行くには、先ず過去の団運動について考えて見るべきだと思いますが。

お気軽にどうぞきたんの無い御意見を発表していたゞきたいと思います。

では、団長さん、何か？

團長　終戦当時の青年団の活動が良かつたと云う事は、戦後のインフレ状態の惰性であつたのだと思います。それで今年は凶作やら、両軍備と云う社会状況に依り、大きな問題を続出した現在では、それに克復して行く様に青年団運動も持つて行かなければならないと思います。

男は現實的　女は理想的

司会　男女合併についての長所、短所はどうだつたでしようか？

O　長所では親密に話せる様になり和やかになりましたが、反面短所としては、余にも開放的になり勝ちになつたと思いますが。

S　男女一本立になつた当時は、男も女も同じ仕事をするために、男女間の生活内容を知る事が出来ましたが、現在はお互に生活の立場が異るために、男の人は現実的であり女の人は理想的に物事を考える様になつたと思います。

T　結婚前にお互に異性に対する気持が理解出来、結局その様な事を知つたがために結婚後両者が恵れたものになり、又視野が広められたと思います。

O　然し余り開放的になり過ぎ、物事に疑ちを持つて進歩して行くと云う良い意味での懐疑的な所が無くなつたのではないでしようか？。

縛られる團則　しかし解釋の仕方

司会　事業の方面についてはどうでしようか。

K　農村経済が非常に困難であるから、青年団運動に迄困難を生じて来て居ると思いますが、凶作を乗り越えるためには個々の考えよりも、総会等大きな力をもつて、その対策を講じた方が良いと思います。

B　Kさんの意見に同感ですが、今迄は上層部の計画が決定的で、総会に於て議すると云う事が無かつたと思うのですが。

團長　此の点で団則の問題にふれて来ますが、悪いものは改めて行つた方が良いと思います。

I　不活潑とか、行きずまりの原因は、社会問題にあると思いますが、

團長　確かにそう云う事はありました。例えば政治性、村長、村会議員選挙等にも団則に縛られていたので、不正を黙認して居た傾向さえありました。

S　其れは団則の条文の解釈により異るから、そうした問題は大衆の議にかけるべきだと思います

賛成の声多し

T　上に立つと事を隠便に済せたいと云う人間の通有性があるのではないでしようか

O　普通の団員は、他人任せの気易さで責任がない、もつと伸々と建設的でなければならないと思います。

手を取り合つて　年長者も年少者も

H　会合に多く集らない原因は何でしようか？。

T　大体事業に魅力がないと思います。例えば、費用の点で講演会の講師等も良い人を頼めない事等です。

G　夜の会合が多いので女の人は一人では出にくいから或るべく年長者に誘つてもらい度いと思います。

S　此の事は個人に依つて考え方が違い、団体の事業は大体表面は大きいが深みがないと考へるべきです。

H　年長者が団員を引張る様にしたらどうでしよう。

O　それには反対です。

Y　若い者はズリがなく年長者がさわいでも一向に付いて来ないのですが、此れは教育を受けた時代の相違でしようか？。

G　それは考え方一つにあると思います。年長、年少、お互の立場に立つて考えて見るべきではないでしようか。

M　会議中に雑談等をして居る者があります。

司会　それは本当でしようか。

N　それは本当だつたかも知れません。しかしこれから年長者ばかりに限らず自分で立上る力を持ち度いものです

O　引張られるだけではいけないのであつて、相方ががつちり腕を組んで行かなければならないと云う事です。

C　評議員会、連青等の動きの報告等詳細にしてもらい度いのですが。

S　今迄分団での評議員会の報告の際質問を受けた事が一度もありません。雑談が多くて困つて会議場の工夫等もして見ました。私共は机を囲んで椅子に腰を下す様にしたのですが相当効果があつたと思いました。

總會には決議權を　だが出席率が問題

司会　次に最高決議権の問題についてはどうでしようか？西塩田の青年団では今迄総会には決議権がなく、評議員会が最高決議機関だつたのですが。

G　私ははつきり総会に決議権を持つていただき度いと思います。

O　今迄は何故なかつたのでしようか？。

團長　総員の三分の二以上の出席が必要であるのに且て総会に決議権があつた時にさえ三分の二以上集つた事はありませんでした。郡団へ出て行つても決議権のあるのは川辺村だけですが、此れもうまく行つて居ないそうです。

A　今夜の様な雪ふりには近くの者が多く集り、遠い人達の出足が悪い等の場合も考えられます。したがつて三分の二以上の出席者が無い場合が多く、その事からも総会に決議権を持つ事には反対ですその代り評議員の定数を団員数に依つて分団毎に考えてもらいたいと思います。

團長　それは少数人員の分団は大きい分団に圧迫され易い、こうした事には種々難点がありこれと云つた決定的なものが考えられません。

B　村団の活動に対して年齢差は影響があるでしようか

團長　何等関係がありません。

（此の問題はS氏のもつと具体的な問題について話すべきではないか、との発言に依り打切つたが、各分団としては村団役員会に於いて年少者が年長者に圧倒される場合があると云う声も多い編集部）

やつて見度い事　やつてもらい度い事

司会　村団の活動に対して特に希み度い、と云う様な事はありませんでしようか。

D　村団でも農事研究会を設けたらどうでしようか。

C　農協青年部の設立を望みます。

O　レコードコンサートを開いてもらいたいと思います

E　分団対分団の話し合いを持つて親睦を計る様に村団で考えていただきたいと思います。

A　執行部の人々も各分団の懇親会等に出席して、団員の意見を村団に伝える様にしていたゞきたいと思います。

F　評議員会を一般団員にも公開して欲しいと思います

G　音楽研究会等も作つてもらい度い。

H　事業の計画をグループ活動で行う様にしていたゞきたいと思います。

I　座談会を成るべく多く行つて下さい。

F　公報には農事関係の記事を重点的に載せる様にしてもらいたいと思います。

O　各種の討論会を開いて再軍備問題や政治問題について話し合つて見たいと思います。

H　壮年層との懇親会を開いていたゞきたい。

E　文化部では良心的な映画を上映する様にしていたゞきたいと思います。

O　社会福祉事業を起し、又講演会等の機会を多く持つ様にして欲しいと思います。

司会　では此の辺で……色々と有意義な御意見を有難う御座居ました。

郷土史（三）

二百五十年前の西塩田　＝寶永差出帳から＝

黒坂　周平

その頃の各部落の人口や、男女の比率等はどんな状況になつていたかは前号に申上げた通りですが、今度は、その職業の様子を調べて見ましよう。

全くの農村のこととて、勿論商工業などというものは、ありませんが、それでも農業以外の人々もないわけではありません。その中でも特に目立つのは出家（僧侶）道心、神子、社人山伏というような宗教関係の人達の存在でありますその数は。

野倉　六
山田　四
手塚（新町を含む）八
東前山　一一
西前山　四
十人　〇

となつて居り、合計して三十三となりますからかなりの多数に上つていたことが知られます。

このうち、東前山が特に多いのは、城下町として成立したこの部落の歴史の特殊相を物語るものでありましようし野倉に割合に多いのも、やはり何か特別な歴史的事情があるものと考えられるのです。なおこの他に、各部落毎に座頭というような人々が一、二人づつ居りますが、以上のような人々が、或は宗教家ともなり、医師ともなり、教師ともなつて、疫病災厄払いしずめる役目をしていたものと考えられます。科学のない時代のこと、祈禱や呪い、草根木皮によるこれらの人々の力には農民は恐らく今の人の想像以上の大きな社会的位置を与えていたものと思はれます。

次に馬のことを少し記しましよう。昔は馬は家族の一員に数えられる位で殆んど大抵の家に飼つた形跡がありますし少し年寄の方なら御承知の事ですが、昔の家の作りを見ると、大抵台所の一隅に馬屋（まや）というものがあります――。

この頃、西塩田地方に飼はれていた馬の数は

野倉　二六
山田　三二
手塚新町　七二
東前山　二八
西前山　二五
十人　一一

と記されて居りまして、まず大体二戸に一匹ということになりましようか。塩田地方としてはこの数は少い方で、現在の中塩田村の各部落等では大体一戸一頭の割となつて居たことを考えますと、やはり里方に出る程飼育戸数の割合が多かつたようです。何故でしよう？山際の方が草をくれるのに都合がよいのに――。

それは田甫に入れる（こやし）の関係です。昔は金肥などというものは全然ありませんから、肥料は草か下肥より他はありません。試みにその頃の田畑のこやしには何を使つていたかを、同じ差出帳によつて見ますと

野倉　草、まやごえ
手塚（新町）苅しき、まやごえ、下肥
両前山　草、まやごえ、腐りしごえ（堆肥）
十人　わら、まやごえ、くさらしごえ

となつて居りまして、その殆んどの肥料源が草であつたことを示して居ります。この草は、苅敷にしたり、堆肥にしたり、厩肥にしたりして使用するわけですが、何れにせよ、山から運び出さなくてはなりません。百姓仕事と〝草刈り、草ない〟で象徴して居ります通り、この草刈という仕事は並大抵な仕事ではなかつたのですが、その草を運搬するのが又大仕事で、馬は主としてその目的のために飼養せられたといつても差支えない位です。何しろ山持ちの村はともかく、里方の村々は、時期になると三里も五里も遠くまで毎日草刈りに出かけるのです。この差出帳に「保野（中塩田）の人々は二里半から三里も遠い別所山の奥へ草刈に出かけ、一日に人二人、馬一匹で一駄位しか苅れない」と書いてありますがともかくこの重労働が一月ももつとも続くわけで、これだけ考えても、馬というものの大切だつた意味がよくわかります。つまり馬がなくては、草が刈れない、草がなくては米がとれない――。という理窟になるわけですから……

（以下次号）

こどものページ

獨鈷山の草から

ミスミ草　と云つたゞけではどんな草なのかわらない人の方が多いと思いますが、

ユキワリ草　と云えば、中には〝あゝ〟〝あの草か〟と思い当る人も多いと思いますしかし私達の周囲ではユキワリ草だと云つてミスミ草を指して云う人は、割合に少い様です。大ていの人は、ハシリドコロを指して云つて居る様です。ハシリドコロはナス料の宿根草で、此れは薬草として有名です。

長野県は此のハシリドコロの特産県で、此の附近の山々にも沢山ありましたが、最近は余り心無い人々が掘り取り過ぎて、だん／＼少くなつて、独鈷山等は絶滅の寸前と云う所です、此う云う事は本当に悲しい事です。何とかお互に考えて絶やさない様に注意して採集する様に心がけたいものです。又ハシリドコロにはアトロピンと云う一種の麻薬が含まれて居りますから遊びに行つた時等は気をつける様にします。

話しが横道にそれ過ぎましたが、ミスミ草と云う草は前にも云ひました様に、ユキワリ草とも云われますが、本当のユキワリ草は別にありますので成るべく使わない方が良いと思います。

ミスミ草は図にあります様な形の草で、長い葉柄を持つた根生葉の宿根草で大きさは大体十センチ位、花は梅の花に似たもつと花ペンの多い白い花を普通は着けます。開花の時期は早春未だ近くに雪が残つて居る頃から蕾が大きくなつて、花が咲きますのでユキワリ草と呼ばれるのだと思います。その為に昔からフクジユ草と共に、早春の花として喜ばれて居りましたが、温室で冬でも花が作られる様になつてからはほとんどかえりみられなくなつてしまいましたしかし徳川時代には鉢植や盆栽として多く観賞されたので種々品種があつて花の大きさガク片の数や形、色等に変つたものが多かつたらしく、天保の頃出た長薬花譜、と云う本には六十五品種が載せられて居ますが、今は此れ等の変りものはほとんど絶えてしまつて無い様です、しかし割合に変りものが出易い草の様で山に花の頃行つて見ると、花の色や花ペンの数、ヤクの色、等に色々な変りものがあります。

此の附近では独鈷山にありますが他の所では余り見られません。

又ミスミ草には変種としてスハマ草と云われるものがありますが、普通は見分けが困難ですから別に考える必要はないと思います。



隨想　一技術者の思い出

北佐久郡の軽井沢町と言えば皆さんは先ず、「真夏の避暑としやれこむか」等と考える人が多かろうが避暑別天地なる内に、高原の寒波と戦いながら農をもつて営々と努力を重ねて居る人達が多い。

と言うのはこの町はその昔西長倉と呼ばれる純農村が合併して町制が施かれたからである。書こうとした事はこの農家に関連する私の忘れられない思出の一端である。

頃は過ぎし昭和十九年の事である。小生が農技のはしくれとしてこの町に始めて駐在し実社会の第一歩をふみだしたのがこの年の始めであつて辛酸をなめながら町には未知からの失敗に一人旅の床を涙にぬらす事もありして、この一年もどうやら終末に近い十二月の中旬であつた。思えば大東亜戦の酣であり、日夜米の督励に頭を悩まして居る当時の或る一夜である。この日は数度の督励で供米の未完遂が未だ多く、それぞれ手分けで各部落へ向つたが、小生は一番遠い（約一里半）馬取と言う部落へ行く事となり、警察で二人、役場の課長連二人農業会で小生を含めて二人の六人で、督励酒二升を若いからと小生が背負わされて、皆長靴を履き役場を出発したのは十二月の高原の寒さが身に応え始めた五時半頃であつた。

三十分も歩いたと思う頃誰ともなしに近道をしようと言う事になり、雪明りをたよりに細道に入つた、葦原を抜け落葉松林をぬけして大分進んだ頃途中より除雪がしてない道となつてしまつたが、小言を言いながらぼくぼくと長靴をもうめる雪を踏みこえてどうにか八時近くに部落にたどりついた。靴の中は雪が入つてはとけして足袋はぬれ、冷めたさの余り痛い程であつたが黙々として一行の後に従つて、人家の途絶えた道を一時間余り歩き、部落の灯が見えた時は思わず嬉しさと懐しさに目がうるんだ。先ず一行は区長さんの家に入り実情を聞き、督励の方法を懇談し合い会場へ行つて見ると、夜具、寝巻、オーバーとそれぞれ身をかためた区民が集まつていた。それから種々懇請したがなかなか思う量が出していたゞけそうもなく、「警察が来ようと誰が来ようと無えものは出せねえ、どうしても出せと言うなら家え来て皆殺して穀箱にあるつたけ持つてつてくんな」等と怒気を含んだ声等があり、又長い間沈黙が続いたりして一時～二時と師走の夜はしんしんと更けて行つた、障子はバラバラにさけて居り時々背筋が氷触れたかと思う程の風が入つて来た。

この部落は元々供米の出来る程水田がなく、昭和十六年頃食糧増産対策の余波を受けて、葦原であつた湿地に幅六尺、深さ四尺位の排水溝を設け、苦心惨憺の結果どうやら稲が稔るようになり多少なりとも食べ余す事が出来るようになつた処へ、一日何勺かを保有米として余りは出せとの当時の供米割当であり、又供米と闇価の相違が特に此の町は大きく、それやこれやで小生も農家であつて見れば、督励している自心も復雑な気持で眠い目をこすりながら過ごして行つた。どうやらなからの線に懇請して皆で茶呑みに一盃宛冷酒を呑んでこの部落を出たのが四時頃であり、こん度は広い道を選び役場が見え出した頃にはしらじらと夜が明けて来た。この頃は「あゝ寒くつらい一夜であつた」と何時とわなしに忘れかけて居つたが、家え引込み農にいそしむようになつてから、どうしたものか遠く望む浅間に雪化粧をする頃ともなれば、毎年必ず昨日の事のように、あの一夜が、そして当時の町の農家の姿を、又世界状勢までも記録映画の如く脳裡に甦えつて来る。

本年は青立ちが多かつたと聞く、高原蔬菜で生活の大部分を支えて居る人も多いが出来はどうであつたろうか？青ざめたような又敵意に満ちたような、そして又困りぬいたようなあの晩の一人々々の目が顔が凶年のこの年に殊に強く浮かんで来る、その度に我家の軽い穀箱を見なおす今日この頃である。

（竹下　義忠）



村のトピック

藤本先生の講演行わる

去る一月二十七日午後東前山分館に於いて分館並に婦人会共催にて篠ノ井の円福寺住職藤本先生のゼスチヤー含むる熱弁を聞き、婦人の方々はオナラが出そう程笑つたり、又涙を出したりして有意義な話を聞き夕暮まじかに散会した尚この話をテープレコーダーにおさめておいた。

団員加入行わる

東前山青年団で年々増々団員が抜け、入るもの少いのを見、今後を憂いてガイ当者を加入趣意書を持つて募集に歩いた。

山田區消防ポンプ購入

一月の初集会、区民一同の切望である自動軽便消防ポンプの購入の件は其の後、各方面の努力により購入の段取りとなりました。

之からは火災シーズンである。此の不安から救われる区民の顔は包みきれぬ喜びで満されています。と共に之だけの大金捻出には大変頭を悩ました。それでも、山あり田ありと云われる山田には、緑の平和色豊かな松林があり、之が立派なポンプと変り区を守つてくれるのであります。

又此の木を区民も利用出来益々山の偉大さを知らされたのであります。

農村の副業は薬加工で

何の活動も、先に立つのは金である。兎角青年団の活動は云々と云われるのも金が不足するからであります。其れで山田青年団は、親の懐工合と手間とを考え合せ例年の如く薬加工を行つた

二月六、七日の夜を利用し米俵三十俵約二千円の収入を得た。

區の薪取奉仕

山田青年団では、二月廿八日午前全員で区の薪取り奉仕を行なつた。

青年団活動のすべての面に無理と知りつゝ尽力下さる区に何か御役に立ちたいと思い誠に微力ながな奉仕とした。

敬老会を行う。

如何に大凶作の余波が今年厳しいとは云え、永年苦労されて来たお年寄を是非敬老したいとの区民の意気により、山田区では三月三日桃の節句と、恐慌もふつとべと盛大に行なわれた。

二ノ堰改修工事着工

冷害救農土木事業の一環として手塚地籍、稚蚕飼育所前より県道に至る、延長三百八十米の村道の拡張並に水路の改修工事が着工され目下進行中。

西前山では、二月十八日恒例の敬老会を、青年団、婦人会の共催で行つた。

主な出しものは、瞼の母、妙法院勘八、嘆きの砂丘、等で大いに観客の紅涙をしぼつた。舞踊を合わせて十三の出しものが上演された。

終つてさゝやかな茶話会をしたが、村の有力者の或る人等々、西前山の敬老会は近郷に鳴りひゞいて居り、定評はすでに動かないものであるが然しそれは更に一歩進んで無形文化財としての価値すらある等と絶賛されて皆恐縮した

家庭欄　栄養價からみた食生活

栄養士　守ふみ先生

最近一般の栄養に就ての知識は非常に高まつて来てカロリー蛋白ビタミン等と云う言葉はもう現代人の常識の如くに使われて居ります。又食生活の改善と云う言葉も云い慣らされて却つて古めかしい感じさえあたえる様になつて了いました。しかし実際にはこの食生活改善も丁度鳴きながら空を飛んで行く鳥を又鳴いて飛んで行くかと眺めて居る様な状態にしか過ぎないのではないでしようか。栄養講習会とは珍らしいお客様料理でも教えてもらう事の様に考えたり又とてもそんな事は手間がかゝつて駄目だ経済的にとても許されないとたゞ漠然と諦めて了つて居る状態ではないでしようか。なる程本の上に出て居る国民標準栄養量と云うものは凡そ現在の農村食生活とはかけ離れた数字が出て居る様に思われます。そこでこの空飛ぶ鳥と自分達の距離がどの位あるのか、それを知る為には先づ自分達の現在の食生活がどの辺の所にあるのかを知る事であると思います。之れこそ上からの調査を待つまでもなくむしろ自分達が率先して行うべき事ではないでしようか。そこで先づ農村食生活に最も欠乏して居ると云われる動物性蛋白質に例をとつて見ますと大体一日成人男子の蛋白必要量は八〇瓦とされその中動物性蛋白質は四分の一をしめて居なければならぬ事にされて居ります。ではこの一日二〇瓦の動物性蛋白質はどの位のものかと云うと卵なれば約三ヶ「一ヶ六・六瓦）分牛乳では約三合分さんまでは一尾位になりますしかし一日一人三ヶの卵を取つて行かれる人は何人あるでしよう。卵は農家の大切な現金収入の一つです。又牛乳でも同じ事小児や病人をのぞいては仲々三合づゝ飲める人はないと思います。そこで之れ等は現金に代えてもこの現金の中から最も安く最も栄養価の高い品物を求めるには種々食品の栄養価を知らなければならない又それにともなう料理方法を知らなければならないと云う事にもなる。しかし安いさんま鰯の類にしても我が家の家計から割り出してどの位まで摂れるか又無理をしてもどの辺の所まで摂れるかと云う様な課題が出て来ると思います。家計簿を克明につけて居る方はすぐに計算がつくと思いますがそうでない方は次の方法を以つて是非おためし下さい最も簡単な栄養調査です。先ず主婦が責任以つて台所に一枚の紙をはり鉛筆を供えて月の始めから動物性蛋白質を使つた量と金高を印して下さい。即ち自家製の卵牛乳は勿論購入した魚は何百何匁何円とするのです。そして一月のものを〆めて見るとこの金高が一家の家計のどの位をしめて居るかゞ解ります又目方の方も之れを三十一日分で割つて見て一日量を知り之れを人員で割つて見ると分るのですが年令別の計算をしなければ分りませんから大体学令前の子供は二人で一人分位の勘定にしてやつて見て下さい。正確にするには男女別年令別の計算方法が先日保健所から来た我が家の栄養と云うパンフレットに出て居ります。この様な方法に依つて知つた我が家の食生活の上にたつて各自改善すべき問題が出て来ると思います。又集団的にまとめて見る事も良いと思いますし季節的にためして見る事即ち農繁期の最も身体をすりへらす時の蛋白摂取量を調べる事は必要な事であると思います。

昔から身体あつてのもの種と言う事を言いますが、今日此の頃こそつくづくこの言葉が身にしみる様に思われます。喰うものも喰わずに貯めた、と言う言葉もありますがやはり先ず健康な身体をつくつて二に貯蓄と言う事ではないでしうか。

せいねん

冬はそんな季節なのかも知れないから――

暗い夜空の下で静かに考えてみよう。

せいねんは誰でも理想を持つて生きている。しかし自分の足は何時もきびしい現実の上にたつている。

人は常に情熱を抱いて生きている。そして情熱は常にはけろをもとめ具体的な対象を探している。

「はたらく」ことや「考える」ことは、それじたいすでに無意識ではあつても自分の体が情熱におしあげられて、現実と理想との距離をちゞめ様とする具体的行動の姿ではなかろうか。

そこに「はたらく」ことゝ「考える」ことの喜びが生れる。そして「はたらく」意義の中から更に、労働と生産の世界をつかみ、「考える」意義の中から、自分に最も近い人間像を画くことが出来るであろう。

「朝をむかえない夜がない様に、春をむかえない冬があろう筈がない」だが、せいねんは、今疲れているのだ。それは夜が余りにもながく、春が余りにも遠いからである。

言いかえれば現実と理想との距路が大きいからなのかも知れない。

そうだ！　疲れてもよいのだ、だが疲れることを恐れてはならない。それは永劫に眠りこむからである。

「**現實と現想との間**」をイツポイツポ埋めてゆく、だがそれは一人では出来ない。

どうしても一人々々のなかゝらほとばしり出る情熱が横に広がつた友情となり組織となる時、始めて力強い姿勢となり、時の流れと共に物を勇偉大な力となるであろう。

星空はまだ暗い。けれど、青年の純潔は良き友を求めて果てしなくさまよう。（O）

戸籍のまど　二月分

◎出生の部

十人　佐藤甚一郎　甚太郎
手塚　岡田　恵子　清
〃　滝沢　文浩　光人
新町　中沢　義隆　隆雄
〃　召田　恵子　岩雄
山田　竹下　繁喜　勉
野倉　荒井　昇　善次郎
〃　曾根　清和　邦和
〃　池田うた子　常正

◎死亡の部

野倉　森　作太郎　七一才
新町　米沢　雅夫　一ヵ月
十人　村田かつみ　六八才
東前山　黒坂　隼人　五二才
〃　木下　なみ　八四才
手塚　小池　みと　七八才
〃　小松　金治　七一才

◎婚姻の部

（宮沢　秀子　西前山から
佐藤　典成　滋野村へ
（山崎たつの　水内村から
池田　常正　野倉へ
（山極　マキ　野倉から
林　澄男　東塩田村へ
（福田さき子　新町から
原　武　上田市へ
（宮沢万貴代　西前山から
山崎　善治　神科村へ

文藝

西前山文藝研究會

佐藤　孝俊

薄氷の流れに手を入れ無き母の
荒れたる手をば想い出しぬる

小山　金雄

夕されば冬枯広き我が山の
残る松さえ峯に淋しく

宮沢　徳人

重なりて降り来る雪をながめつつ
旅の出湯に疲れ休めん

宮沢喜久男

さりとても己が心を歪むるな
睦みの途に二つなければ

俳句

山田　女神俳壇
選者山峰庵遊月

老たれど声を限りの年男　重美
芝若芽雪解の水にゆらゆらと　松月
庭先の寒梅ロし月さして
入学児顔晴れやかに集う哉　一松
下駄取られ泣き来る子や雪解道
匂わねど芳しきかな葛紅葉　歌雪
二階から鹿の子袖や月おぼろ
庭梅の香に立てば又月もかな　志歩
錦着て帰る故郷や椿咲く
俄雨からりと晴れて月涼し　周峰

ドレメ式
洋裁生徒募集

本科一ヵ年　中学卒
夜間本科一ヵ年　中学卒
速成科六ヵ月　高校卒
入学四月五日
願書〆切三月末日
他に家庭婦人のための随意科を置きチケットにて随時自由なものを習う事が出来ます。

中塩田村五加
塩田ドレス
メーカー女學院

編集後記

△冬来たりなば、春遠からず……と桃の節句も過ぎて、ぼつぼつ野良仕事にと思いし時！またまたの此の大雪に――しばし、ぼう然となり、この逆襲の寒気に、皆様お風邪を召さない様お気を付けられたい。

△今月は組合立中学校の記事をトップに載せました。村の課題として、組合立中学の問題が話の中心となるであろうか、これこそ真剣に取り組む問題だ。

編集部に於いても事あるごとに、記事を取り上げて村民の皆様に判断の資料に供したいと思う。

（一）　第79号　（昭和27年7月3日 第三種郵便物認可）　西塩田公報　毎月一回5日発行〔1部5円〕　昭和29年4月5日

西塩田公報

発行所　小県郡西塩田村公民館
発行人　塩田村沢内　喜利
編集人　宮崎　峰文
印刷所　株式会社　中沢印刷

塩田四ヶ村合併

實現されるか

昨年十月、町村合併促進法が公布施行せられ、県下各地にも合併の動きが盛々と進められ、大きな波紋を描いて居る事は、毎日の新聞が報ずる所であるが、我が塩田地区に於ても、組合立中学の設立の気運に関連し合併の動きが当面の課題として生まれてこよう。この時にあたり、公民館では、上小地方事務所長を招き、町村合併に就いて講演会を開催した。此に、その時の大要を掲げ村民皆様の研究の資に供する事にした。

講演會開かる

合併はなぜ必要か

現在の各村々が真の自治体として、関係住民の福祉増進のため、合理的な適切な行政財政の運営が行なわれているかを考える時、未だこの感をなしとしないのであります。

今回、国に於ても幾多の行政實施（事務完遂）を現在の小規模町村に課する事は、非常に無自覚な、無謀なものであると強く認識され、新しい自治に対する考え方に大きな進歩を見せたのであります。

そして真に住民福祉増進のため行政能率をあげるためには拡大強化された規模の町村でなければならないとの結論を得、町村合併促進法の公布施行となったのであります

人口	住民一人当りの役場並議会費	村税に対する役場議会費の割合
二〇〇〇人	一二五円	七〇%
六〇〇〇人	七〇円	四五%
一〇〇〇〇人	六〇円	三〇%

論説

営農資金と農家の實態

竹下文一

昨年の未曾有の不作により、最も致命的打撃を蒙ったのは、所謂零細農、転落農家及びこの境界線上の人々である。供米量の減額も関係なく、却つて米価の値上りによる、自家保有米確保に大いなる障害をもたらし、明日の生活費さへ事欠く現状である。

之に反し営農経営者は、一般的被害率均等とは云え、供米の減額による余剰米の超過供出及び、その他の処分、或は大家畜の売買、所得税の極減等、比較的有利なる条件下にあり、且つ営農資金の借入れも、多量耕作地により、申請金額範囲も大きく、農家経済の再建を容易ならしむる要因を持つと云えよう。

第一次資金の申請は、その被害率により基準が定められ貸付決定額は事前に何らの指示もなく、各人の集計額ボウ大によつて、一挙に三分の一に減額され、第二次に於ては一率に残額の四分の一の額に決定した。

此の事実は、結果的に見て却して、商品化的な飛躍の課程にあつては、止むを得ざる工程であろうが、農村の社会的図ら ずも、自らの土地さえ離さなければならないであろうこうして、従来確立されつゝ持続し得た農村経済を根底から覆し、新しく資本主義化された、現代的農業経営態勢がうち樹てられると考える。

我国の基本経済が資本主義経済の基盤に立てる以上、農業も又従来の生産方式から脱皮により、又、凶作の影響を受けて相当深刻化するであろう。激しい生存競走の渦中に在つて、独占資本の魔手は農民の隙を狙いつゝある。

我々は我々の団体である農協に絶大の信頼をおき、あくまで守り抜き、前述の下層農を、救い、農村の経済態勢を確立せねばならない。

過般の農協役職員諸賢の、部落座談会の本旨も那辺に在つたと信ずる。

今こそ我々は、従来の因襲から脱皮し、経済再建の一大転機に直面している。我々は自らの責任に於て、努力するとが救済の途を傾注し、村民挙つて明るい村造りに邁進し、安定せる農業経営態勢の確立を強張するものである。

共存を希う我々にとつては、あまりにも悲惨である。

営農資金貸付配分についても、当面を考慮されたであろうか。多角経営の上層農はまだまだ深刻ではないと思われる。不急的購入に使途されていなければ幸であるが……

我々は生活資金として流用せねばならぬ所に大いなる苦しみのあることを知つて貰い

合併する事によつてどんな利益があるか

一、村の財政力が大きくなるため、施設（例保育所、学校の設備等）の拡張強化、並重要事業が充分行う事が出来る

二、諸経費（主なもの人件費事務費等）が減少するので、これを災害復旧、治山治水、農耕林道の整備等、住民福祉のために利用する事が出来るこゝに人口の割合と、役場費との関係を示せば次の表の如くである。

人口二千人の町村では村税の全額を使用しても役場費は足りない。人口四千人の場合の役場費は、村税の九割、一万三千人になると四割三分でまかなう事が出来る。――全国調査による。

次に長野県調査によると、上の表が示す様に人口が多くなればなる程、経費が少くてすむと云う事がわかる。

三、役場の事務能力が向上するため住民に対するサービスが良くなる。

事務能率を上げるためには一事務一職員制が理想的であるが、大きくなる事によつて実施可能となる。

四、事務能力、指導力、豊かな職員をかかえる事が出来る（待遇が良くなるので優秀な人達が安心して働ける様になるため）

以上数種の利点を述べたのであるが、尚促進法による法的な利点としては、

一、補助金交付（補助金六十万円、交付金二十万円、――合併に対し一村当り）

二、平衡交付金――合併後五年間は、合併以前の平衡交付金が下る。

三、教育施設整備の援助

四、起債の優先承認と許可

五、国有財産の貸付

六、その他

となつて居る。

この様に合併による利益は多大のものがあるので、村指導部に於ては充分研究熟慮され合併の気運上昇に努められん事を願うものである。

では合併はどの様にして進めていくか

では村々の合併が如何にして進められるかに就いて述べますならば。……各町村に合併促進協議会なるものを設立し、こゝに於て、地勢、産業、交通、教育文化の生活実態を把握し、研究討議を重ね村民の協力を得て、新町村建設計画案を作製し、村議会に於て議決後、知事に提出、知事の意見を求め、県議会に於て議決後、更に政府に提出、承認を得て始めて新しい村が生れる訳であります。

尚村名、役場支所の設置等に就いてもこゝで研究されるのです。

以上町村合併の大略を述べたのでありますが、これ等の国家的要請による点と住民間に潜在する負担軽減によつて共通共同の利益を守る自治意識の点が合致した時、強く盛り上る具体的なものが、大衆の財政の過ぎし日の思い出の数々が脳裡をかすめ、長い間生活を共にして来た、先生方や級友と離ればなれにならねばならぬ明日の日を、思いますと、とても淋しくてなんだか割切れない気持ですと答え、皆感無量のものがあるのであろう。頗を紅潮させうつむいていた。

代表の答辞の朗読につれて女子の眼には微かに光るものがあつたと云う。



達徒生業卒を書証業卒を手に喜ぶ真写は

學窓を巣立つ若人

希望を抱いて

螢の光窓の雪……明けてぞ今朝は別れ行く校門の桜の花に迎えられ、ランドセルを背負い父兄に手をひかれながら入学してより九年間。共に喜び共に悲しみ手を取合つて過ごした、恩師、級友、学窓に別れを告げ大きな希望を抱き、新たな人生に光明を求めて巣立行く若人を編集員は訪ね、思出の数々、今後の抱負などを聞いてみた。

喜こびと淋しさの一こま

皆さん本日はお芽出度う御座居ます。長い間の勉学の結晶として、各自優秀な成績を修められ、卒業の栄冠を得られたのですが、本日の感想、思い出、今後の抱負など、色々と聞かせていただきたいのですが……本日の感想は？

私達は卒業の日を、一日千秋の思いで待つていたのですが、此にこうして卒業式にのぞめば、今迄の過ぎし日の思い出の数々が脳裡をかすめ、長い間生活を共にして来た、先生方や級友と離ればなれにならねばならぬ明日の日を、思いますと、とても淋しくてなんだか割切れない気持ですと答え、皆感無量のものがあるのであろう。頗を紅潮させうつむいていた。

代表の答辞の朗読につれて女子の眼には微かに光るものがあつたと云う。

うれしかつた事悲しかつた事

校庭運動会、学芸会、遠足旅行とたのしい思出の中で、一番印象にのこつたのは終学旅行だと云う。

車窓より眺むる変り行く風景の様々、にぎやかな都会、建築様式の相違、始めてみる海洋……未知な世界を拓こうと云う知識欲、若い情熱が皆の心をうばつたものであろう。

又男女が互に協力し合い、一体となつて一つの劇を構成し、発表した学芸祭の喜びも一生忘れ得ぬ事の一つだと云う。

そして幼い頃、弱い女子をいじめたと云う男性も、いじめられた女性も同級生として互に和気あいあいとして語り合つているのを見て、編集員はなぜか心の温りを感じた。

自分はこういう道を進みたい

自分は家庭を守るのだと云う男性。――自分は多数の兄弟の中で長男なので、家に入り父母の農業の手助をしながら、なんとか勉学し、将来は「明るい住み良い農村を築き上げるべく力を尽したい」と思う。

自分は高校に於て、今一段と学理を修め、将来は機械技師になりたいと思う。進学生の希望は、将来は、先生に、技術者に、その他それぞれ自分の性格に合つた職に就きたいと思うと語つていた。

紡績工場で働くと云う女性――私は一本立で働く事の出来る日を待つていました。幸い先生に職場を心配していたゞけて就職できる事になり、うれしさで一ぱいです。先生にはなんと御礼申上げて良いのかわかりません。

先生方や両親の御恩に報るために、まじめに勉めます。又職場には勉学の設備もあるとの由、高校の先生にも負けない様出来る限り勉学したいと思う。進学する人、働く人、何れをとわず、なにものにも負けない、大きな「何もの」かが彼等の精神を、貫いているのが編集員には力強く感じられた。

世の中は理屈だけではだめだ

今度学窓を離れ波風荒い社会の中に飛込んでいくのだけれど、なにか不安を感じないか？　との問に、先生や家の人達から「世の中は理屈だけでは通らない、必ず実行力がなければだめだ」と幾度も云われました。私達は今後各々異つた道に進むのだけれど、各自が、その場その場で真剣に努めさえすれば、まわりの人達も必ず協力して呉れると思う。又迄のお友達とも離れればなれになつてしまうが、新しい職場でも皆すぐ良いお友達になつて呉れる様な気がすると語つていた。

感謝の氣持で一はい

只今より謝恩会と云う声に編集員は、最後の質問をしてみた。「あながたは、これから謝恩会だそうですが、謝恩会が今迄行なわれて来たと云う、義務観念から行うのか？それとも感謝の気持からですか？との問に。

勿論感謝の気持からです。「いろは……」一つ知らない幼なき日より現在に至る九年間我々の為に、己を捨て色々と御指導下すつた先生方になんと御礼して良いやらその言葉を知りません。

先生方の御恩の万分の一にも報ゆる事は出来ませんが、我々の感謝の心の表れとして行うのです。と答えて呉れたぼかぼかと暖かな陽春が皆の門出を祝うが如く新校舎一つぱいにさしこんでいる。

編集員は、御多忙中にもかかわらず色々と心配して下さつた先生方、我々の門に忠実に答えて呉れた卒業生に感謝し彼等の前途に幸多かれと祈りながら帰路に着く。

農業欄

稲作準備



一品種の選定の考え方

昨年度の凶作の為に大変水稲品種については迷って居られる方が多い事と思います。然し余り迷うとかえって悪い結果が出る事もありますので次の様な事を基本にして考えてみて下さい。

先づ品種の性状を良く知って下さい。たとえ昨年非常に良かった品種があったとしてもどんな土地でも何時でも豊作であるとは限っていないと云う事であります。その品種の持つ性質、即ち早生とか中生とか、対病性があるとか、苗代感度が敏感とか、感光性が高いとか色々な性質に合った様に栽培して始めて増収が得られるので良く特性を知って選定して下さい。

次に自分の土地を良く知る事です。耕土の浅い所へ多収の品種を入れて肥料を多くしても稲熱病が出るだけですし二毛作田へ晩生種を入れても危険性が増すだけですから、必ず土地に合った品種を選ぶ事です。

以上の二点を基本にして栽培法を考えて決定して下さい。此の際特に考慮したい事は単に新しい品種のみに走らずに必ず今迄作っていた品種を栽培法に欠点はなかったかを検討して見て下さい。

今迄作られて居ります品種の特性については色々の機会に発表されて居りますので御存知の事と思いますが新しい品種については技術資料を参考にして下さい。

二、苗代設置

1、位置

昨年度稲熱病発生の一つの原因は苗代にあったとも云われると思います。特に昨年は寒先から仕事が遅れ従って田植も遅れた上に陸苗代等では非常に発芽が良かった事と厚播の結果、軟弱徒長した悪苗を植える結果となってしまった。此の様な事をなくする為には一人々々では中々思いきって出来ないので出来るだけ共同で苗代を設置して数量的に薄播の励行をする事が昨年の様な悪い苗をなくする一つの方法だと思いますので、各一々相談をして進めて下さい。

2、播種期の考え方

播種期は植付時期を考えて決定して下さい。特に苗代期間に敏感な農林一七号等の品種は必ず四十五日位を標準にして下さい。ですから早植をするものは早く、遅植するものは遅くと云う事になりますが、此処で一寸注意していただきたい事は、遅植にする場合余り遅播きにしますと非常に成熟期が遅れて、秋が早く寒くなる様な年は冷害にかゝり易くなりますので、此の対策としては早く播いて播種量を少くする事です。二毛作田等で苗代期間が五十五日にもなる様な場合は坪一合播或は八勺播位にして、しっかりした苗を作って植えてゆく事が理想的な方法です。

3、播種量

播種期、苗代期間の関係をとわず必ず一坪当り二合以下に播種して下さい。そして苗代期間が延れば延る程播種にしなければなりません。厚播にすれば苗代に於て分蘖する要素がありながら分蘖しなくて唯、草丈ばかり伸長して軟弱な苗となってしまいます。

4、保温折衷苗代の除紙期

何時もの事ですが除紙期は必ず日数でなく苗の大きさに依って紙を除いて下さい。苗の大きさは本葉が三枚目のものが二枚目のものと一番急いで除紙する事です。

除紙期は遅れると害がありますが若干早目は別に害はないので必ず遅れない様にして下さい。

三、病害の予防はこうして

1、種子消毒

昨年の稲熱病の大発生の後なので種子消毒は必ず怠って発病前二回位石灰硫黄合剤五〇倍液を撒布して予防しておいて下さい。

2、被害葉處理

水田には藁は絶体に置かない様にして下さい。此の藁が今年の病原菌の基になりますので菌の撲滅を計って下さい。

以上稲作準備の改良すべき重点だけを書きましたが、定安、多収を目標にして、この為に多少経費は多くなっても危険な栽培法をしない様にして下さい。

四、麥類銹病並に白澁病

此の病気は既に御存知の通りでありますが、例年発生する所では必ず発病の初期或は発病前二回位石灰硫黄合剤五〇倍液を撒布して予防しておいて下さい。

三、立枯病、條斑病

之等の病気は之からでは防除の方法がありませんので必ず他の作物を栽培する様に心掛ける事が大切です。

余り多くは発生しませんが一番早く出てくる病害です。大麥の葉や葉鞘に褐色の雲に似た病斑が出来て来ます。

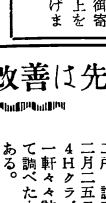
防除法は四月の上旬に石灰硫黄合剤の一〇倍液或は六斗式のボルドー液を撒布して下さい。

四、麥類銹病並に白澁病

此の病気は既に御存知の通りでありますが、例年発生する所では必ず発病の初期或は発病前二回位石灰硫黄合剤五〇倍液を撒布して予防しておいて下さい。

三、立枯病、條斑病

之等の病気は之からでは防除の方法がありませんので必ず他の作物を栽培する様に心掛ける事が大切です。



麦のからの病害防除

一、大麥雲紋病

果樹園の作業（りんご）

一、粗皮ケヅリ

越冬害虫の駆除を目的として秋に行うのであるが実施しなかった園に於ては大至急害虫の活動前に行い焼却する。これを行う事により越冬害虫の大半を駆除出来る。

二、薬剤撒布

(イ)　果木消毒

1

水一斗
機械油乳剤80％五合

2

水一斗
石灰硫黄合剤一升
展着剤

ウドンコ病の発生が多い場合は2の薬剤を使用、害虫の発生の多い場合1の薬剤を使用し発芽一週間前迄には撒布を終る様にする。おくれると特に機械油乳剤は薬害の発生が多くなる。

(ロ)　發芽期消毒

BHC水和剤五％一五匁
展着剤
BHC水和剤五％二五匁
硫酸ニコチン四〇％一勺
農業用石ケン一五匁
展着剤

アブラ虫の発生多い園は連続二～三回撒布、被害葉を切取った後に行う様にする。上記の代りにパラチオン剤二〇〇倍液は最も効果が高い。

(ハ)　開花直前

水一斗
石灰硫黄合剤一合
硫酸亜鉛一五匁
展着剤

○硫酸亜鉛と合剤の混合は生石灰乳に硫酸亜鉛をよく混ぜて予め稀めた石灰硫黄合剤に注入のこと、ハマキ虫類、ゾウムシ類の多く発生した場合はBHC五％一五匁、又はパラチオン剤四〇〇〇倍を用いる。

(ニ)　落下直後

水一斗
石灰硫黄合剤　一合
BHC水和剤五％二五匁
展着剤

（ハマキムシ等の多い場合はBHCを硫酸鉛に代える。

以上で落直後迄の薬剤撒布については、ありますが病害虫は初期の防除が一番大切でありますので充分に（成木一本当り一斗以上撒布する）余すところ無く全面が薬に覆われる様に良い、葉巻アブラムシについては被害葉を切取った後に撒布する様な確実なる防除撒布を希望致します。薬の調合に当りては生産費を下げ最も効果あることを目的として薬量の圧力の強い噴霧器の使用が大切であります。

三、肥料

(イ)　落下直後

有機質肥料は秋に充分施用する。春先きの肥料は早く三月中に行う事が理想であるがおそくも四月中には完了する施肥の標準を示すと次の通り

（一本当の施肥量）

種類＼年数	普通土壌 N	P	K	肥沃土壌 N	P	K
五年生	二五匁	一三	一九	二〇匁	一〇	一五
一〇年生	一〇〇	五〇	七五	八〇	四〇	六〇
一五年生	一二五	七五	一三五	一〇〇	六〇	九〇
二〇年以上	一五〇	一〇〇	一五〇	一二〇	八〇	一二〇
二〇年以上一〇〇本植	一七五	一二五	一八八	一四〇	一〇〇	一五〇

（一反当の施肥量）

一て他の花壇は全部摘取る、この方法が労力的にも有利であり降雹による危険も少い。

五、摘果

摘果は早生ものより早く行い中生種晩生種の順に行い中心果の形質の良好なものを残し病虫害の被害果はよく注意して摘果すること果実一箇当りの所要葉枚数は早生種三〇枚中生種は四〇枚晩生種五〇枚以上必要でありますので切木に過剰の果実を成らせないように摘果することが優良果実の生産に大きな役割をもたらすものであります。

文責　藤田

により硫安一本当り一〇〇匁位施して玉を大きくする事が良い尿素の葉面撒布については一五匁程度（水一斗）生育の悪い樹に開花前一～二回落花後一回位撒布する撒布時期がおそいと収穫時、色付が悪いので注意を要す、更に多量になると薬害を発生落葉することもありますので量を誤らないようにする。

四、摘花

摘花は出来るだけ早く行い無駄花を少くし生育を良くする一輪摘花は降雹のある場合は危険を覚悟すること、摘花は希望花の花叢を残す様にし

御寄附御礼

金五百圓也

東京都渋谷区代々木上原一一八九

樋口　邦登殿

右公報発行費として御寄附下さいまして、紙上をもって厚く御礼申上げます。

実態調査からみた改善したい點

山田四H C

生活改善は先づ勝手から

本年こそは経済再建に農民は頑張らなければならない。経営の改善、それに併せて生活面の改善と……合理的なものにする事が先づ問題の一つでしょう。しかし「生活改善」といえば「カマド改善」としか思わない農民の考え方はどこから生まれたのだろうか又生活改善は「お金のある家だけが出来ること…」と思いこんでいるのは果して正しいのだろうか、正しいとも云えるし否とも答えられよう。そこで考えにもと考え一つの実態調査の一端を報告したいと思います。

調査の方法

場所　山田　八二戸　調査月日　二月二五日限り

4日クラブ員が一軒々々訪問して調べたものである。

○勝手調査で感じた事。

各戸に廻ると何処の家でも「よそのにいゝ工合に出来ていやいようが、おらあ処はお勝手改善までは、金がねえで手が廻りやせんに」と云う言葉が、あっちこっちの主婦から聞かされました。が勝手改善は金がかゝるし、又金がなければ出来ぬと云う様に常識化されたと云う感じがしました。こうゆう考えは捨てねばなりません。何故なら、ほんの小さな事から一つ一つ自分達の手で改善して行ったなら、将来と云わずともっとその家に合った働き易い、しかも能率的な台所が生れると思います又、決して人に見せる為の台所でない訳ですから、如何に見にくくも、私達が日常使って便利であればそれでよい訳です。兎角職人に依頼しつゞけなしで何万円もかけ、又、大変マズイ或いは不経済だと云うのは、之こそ浪費であり感心の改善は此の辺から此の様に

(イ)　お勝手の明暗

之は第一番に考えてみたい問題でして、一日中明るくていられるのと、どこか湿気のある所では必ず発病の初期或は発病前二回位石灰硫黄合剤五〇倍液を撒布して予防しておいて下さい。

三、麥類銹病並に白澁病

此の病気は既に御存知の通りでありますが、例年発生する所では必ず発病の初期或は発病前二回位石灰硫黄合剤五〇倍液を撒布して予防しておいて下さい。

三、立枯病、條斑病

之等の病気は之からでは防除の方法がありませんので必ず他の作物を栽培する様に心掛ける事が大切です。

麦のからの病害防除

一、大麥雲紋病

果樹園の作業（りんご）

一、粗皮ケヅリ

越冬害虫の駆除を目的として秋に行うのであるが実施しなかった園に於ては大至急害虫の活動前に行い焼却する。これを行う事により越冬害虫の大半を駆除出来る。

二、薬剤撒布

(イ)　果木消毒

1

水一斗
機械油乳剤80％五合

2

水一斗
石灰硫黄合剤一升
展着剤

ウドンコ病の発生が多い場合は2の薬剤を使用、害虫の発生の多い場合1の薬剤を使用し発芽一週間前迄には撒布を終る様にする。おくれると特に機械油乳剤は薬害の発生が多くなる。

(ロ)　發芽期消毒

BHC水和剤五％一五匁
展着剤
BHC水和剤五％二五匁
硫酸ニコチン四〇％一勺
農業用石ケン一五匁
展着剤

アブラ虫の発生多い園は連続二～三回撒布、被害葉を切取った後に行う様にする。上記の代りにパラチオン剤二〇〇倍液は最も効果が高い。

(ハ)　開花直前

水一斗
石灰硫黄合剤一合
硫酸亜鉛一五匁
展着剤

○硫酸亜鉛と合剤の混合は生石灰乳に硫酸亜鉛をよく混ぜて予め稀めた石灰硫黄合剤に注入のこと、ハマキ虫類、ゾウムシ類の多く発生した場合はBHC五％一五匁、又はパラチオン剤四〇〇〇倍を用いる。

(ニ)　落下直後

水一斗
石灰硫黄合剤　一合
BHC水和剤五％二五匁
展着剤

（ハマキムシ等の多い場合はBHCを硫酸鉛に代える。

以上で落直後迄の薬剤撒布については、ありますが病害虫は初期の防除が一番大切でありますので充分に（成木一本当り一斗以上撒布する）余すところ無く全面が薬に覆われる様に良い、葉巻アブラムシについては被害葉を切取った後に撒布する様な確実なる防除撒布を希望致します。薬の調合に当りては生産費を下げ最も効果あることを目的として薬量の圧力の強い噴霧器の使用が大切であります。

三、肥料

(イ)　落下直後

有機質肥料は秋に充分施用する。春先きの肥料は早く三月中に行う事が理想であるがおそくも四月中には完了する施肥の標準を示すと次の通り

（一本当の施肥量）

種類＼年数	普通土壌 N	P	K	肥沃土壌 N	P	K
五年生	二五匁	一三	一九	二〇匁	一〇	一五
一〇年生	一〇〇	五〇	七五	八〇	四〇	六〇
一五年生	一二五	七五	一三五	一〇〇	六〇	九〇
二〇年以上	一五〇	一〇〇	一五〇	一二〇	八〇	一二〇
二〇年以上一〇〇本植	一七五	一二五	一八八	一四〇	一〇〇	一五〇

（一反当の施肥量）

一て他の花壇は全部摘取る、この方法が労力的にも有利であり降雹による危険も少い。

五、摘果

摘果は早生ものより早く行い中生種晩生種の順に行い中心果の形質の良好なものを残し病虫害の被害果はよく注意して摘果すること果実一箇当りの所要葉枚数は早生種三〇枚中生種は四〇枚晩生種五〇枚以上必要でありますので切木に過剰の果実を成らせないように摘果することが優良果実の生産に大きな役割をもたらすものであります。

文責　藤田

全国的傾向を持つ、青年団活動の行き詰りは、ようやくその極に達した観がある。各地で、討論会、座談会、が開かれ真剣にその打開策が論議されて居る。本村に於ても、先月号所載の青年団に於ける自己反省の座談会を始めとして、各分団に於ても、区当局との話し合い等が行われ、次代の担架者としての青年自身の反省と対策、更らに現在の為政者や父兄の側面的協力が活発に行われて居る。

周囲の此の様な状況に依つて去る三月十二日、公民館に於て教育委員会と青年団幹部との座談会が開かれ打開策が各方面から論議された。

社会教育、と云う委員会側の立場もさる事ながら。村内に於ける教育に関して、全てをその権限内に置く教育委員会とのこうした催しは、活発化への対策の幾つかを示唆するものとして注目される。

打開したい不活発性

司会　今晩はどうも御苦労様です。かねてから、最近の青年団の活動に、社会状勢の推移や人々の考え方の変化、等から来ると思われる色々な支障について、これはどうにかして打開して行かなければならない、と云う事を教育委員会としても考えて居つたわけですが、幸い今夜青年団の役員の方々と座談会を開く事になりましたので、これを機会に今後色々とお互に話し合つてより良い青年団活動と云うものを創り上げて行つていたゞき度いと思います。

昨年発足致しました。教育委員会に於ける各委員の職責は、会長中島、副会長山極、総務中島、学校教育委員山極、社会教育委員樋口、教育施設委員竹下、厚生委員滝沢、の諸氏に依つて分担して行われて居りますので、その方々に御説明を御ねがい致したいと思います。

中島さん委員会を代表してどうぞ総括的な御意見をおねがい致します。

中島　司会の教育長さんの方から御挨拶がありました様に、出来るだけ早く青年団の幹部の方々と、話合つて、それを教育行政面に役立たせようと考えて居りましたが、ようやく今夜座談会を開いたわけであります。御承知の様に教育委員会は、村の人々の要望に出来るだけしたがつてやつて行かなければならないのでありますが、そのために村内の民主団体としての青年団とも話し合つて見る必要があつたのです。

青年団も戦前は網羅組織でありましたが、今は同志組織である事等、社会的にも変化があり、その運営も相当むづかしくなつて来て居る様です。例えば青年団の収入にしてもその財源は一部の分団を除いては団費以外には望めない、と云う様な所にも、色々と考えながら事業も出来ない。等の点があり又、団員も勤めて居る人々が多く時間的にも余裕がなく、そのために団員数も少くなつて行き世評も気力がないとか色々と云われる様になりましたが、こうしたどうにもならない様な社会環境でも、その中から何とか打開策を見出して行かなければならないと思います。社会状勢の変化を知らないでする青年団への攻撃や批判がある事は非常に御気の毒ですが、共にこの局面を打開して行くのが委員会としても任務の一つだと考えて居ります。

司会　団長さん総括的に色々研究された事をお話し下さい。

団長　世評には色々と云われますが、我々も無気力だとか、だらしがないのではなくて、今の団員は大部分戦争中に間違つた軍閥的教育を受け又一番勉強する時に終戦に依り虚脱状態となり、インフレは不真面目な生活でも過す事が出来、政界も又大疑獄事件等を起して来ました。こうしたものゝ中から私達が立上ろうとしても戦時中の様に忠君愛国と云つた名の下にまとまつて行く一つのよりどころを何処に求めて行つたら良いのかはつきりわからない、と云う所に原因があると思います。

弱体化を計つた3S政策

司会　話しは異いますが、議会を始め教育委員会、民生委員会、でも今迄時間はほとんど正確に守られて来ました何処へ行つても会合等では電車や自動車に乗る時の様に時間は正確にしたいものです。（当夜の開会は八時二十五分で大分遅れた。記者註）

それにつけても青年団員が非常に少い事は大きな問題で入つて居ない人達がすべてに立おくれてしまわないかと心配されます。保育所も手続きの関係で入所は四月中旬か五月になるかも知れませんが、小さい時から此の様にして皆になじんで行く事を教えて行けば団員も多くする事が出来ると思います。しかし或る部落に於ては団員も多く或る部落は少いと云う様な所には何か原因も考えられます。

樋口　青年団への加入数が少いと云う事は、郡下の共通な問題で、村に依つては解散さえしなければならない様な所もある様です。明治の古くさい頭の私達には良くわからない所もありますが、然し此うした状態にしたのは、大人が悪いと思います。自分の幸福にならない戦争に命をかけさせた大人に責任があります終戦後占領軍はいわゆる〝3S〟と云うものに依つて日本を弱体化しようと計り、結局人間は弱いものですから、大人も若い者もだらしがなくなつてしまつた。あいまいではありますが独立国となつた現在、何とかしなければと云う事で青年達も活気づいて来ました。団長さんが先に目標がわからないと云われましたが住み良い地域社会を創る事を目標にしたら良いと思います然しそれにはどうすれば良いか、と云う事は又なか〳〵むづかしい事で、講演会等も只慢然と聞いて見よう。と云うのではなく皆で研究してその果てに良い講師を呼んで来ると云う様にやつて行けば良いと思います。

×　×　×

打開策は親父教育から

団長　ヤミをやつたり、又ヤミをしない迄も日雇をやつても、無報酬の青年団の仕事等をするよりも良いと云う事になり、又家の仕事も間に合わないのに講演会等に行く事はない等と家人に云われる事等も、団員数に大いに関係があると思いますが。

中島　同感です。樋口さんが云われました様に、収賄と云つても贈る人がなければならないわけで、政治家をそうさせたのは贈つた国民にも責任があると思います。その様な心理が大小こそあれ同じ様な感じで、民主々義と功利主義とをはきちがえさせて居り又部落役員等も全ての人が辞退する等、名を取るより実を取れ、と云う功利主義的なものがある様に見えます。

司会　団長さんからも御話しがありました、多忙で出られない様な時、親父教育、と云う様な事を研究して見たら良いと思いますが、例えば会合のあつた翌朝は普通より早起きをし、会合の時の話し等をして〝お父さんはどう思うか？、お母さんはどうか？〟と云う様にして行けば、家の子も青年団の役員になつてとても良くなつたと思われ、かえつて会合の夜等はおそくならない様に早く行け、と云う様になるかも知れないし、此うした点で両親の考え方の指導と云う様な事を研究する事も大切だと思います。

団長　然し、なか〳〵親父に話しかけると云う様な事はむづかしいと思います。特に女の人はそうだと思います。

樋口　女の人でも、お母さんには良く話すでしようね。

副団長　えゝ、そうです。

樋口　お母さんに話して居ても、親父が聞いて居るとこそ〳〵と止してしまう様な所があるらしいですな。

司会　両親も子が社会へ出て良くやつて行く様にと誰れでも考えて居るのですから、そうした所から、親父教育と云う様な事を考えて行つたら良いと思われます。会合から帰り口角泡を飛ばして、親父を云いまくると云うでは、どうしても親父は、家の子も青年団に入つてから、理屈ばかりこねる様になつたと云う様になるので、そうした事がない様にやつて行く必要があると思います。

黒坂　委員の方々も、私達と同じ様な時期があつたと思いますが、その頃についてどうですか。

中島　我々の若い頃は、親父は手のとゞかない高い所にあつて、何も云う事が出来なかつたと云うのが実状だつたと思います。

樋口　全くそうでした。どんな事でも親父に云うと〝何を云つて居るのか〟と一蹴されてしまつたものです。

団長　今の若い人達は、相当研究して居りますから、そうした事はない様ですね。

中島　然し今でもそうした事はあるにはあるですね。

司会　電車や自動車の中でも昔しは中学生は腰をかけられなかつたものですが今は若い人でもなか〳〵図々しい人が居ります。

又家庭から見ても、若い者の欠点をかばつてやり、長所を伸してやると云う様にすれば、家の子は家庭内で本当にうまくやつて行く、と云う事になり、隣近所にも色々と良い面がひゞいて行く様になると思います。

中島　まあ親父とはよく話し合うと云う事ですね。

青年の政治活動は

団長　三月五日に県大会があり、その時共産党のオルグ等に依り吉田内閣打倒、と云う様な発言があり、私はその様な問題は県大会等では、取り上げるべき問題ではない、と云つて来ましたが、然し憲法への偽念を持つた、軍事予算的なものを組んで行く偽りの政治に対し、又それと関連して、青年の政治活動についてどうしたら良いのか、と云う様な事を考えさせられましたが、これ等についてはどう御考えになりますか。

樋口　それは、何処の国の歴史にも見られますが悪い事ですな。然し政治家の責任だけにすべきではなく、その様な政治家を選んだ我々にも責任があると思います。もつと良い政治家を選ばなければならないのですが、然し選挙にも頼りにする広報には立派な事ばかり書いてあつて、実際の人物の判断が非常にむづかしくなつて居りますので、これからの選挙には、青年団で先に立つてけい発運動をしていたゞき度いと思います。

公民館はサービス機関

中島　これは先に云わなければならない事でしたが、村内の民主団体に対して公民館や教育委員会が、それを動かそうとか、指導すると云う様な事は、とんでもない事で、それ等の只サービスステーションであるべきです。

団長　私の言葉に語弊がありましたが、我々は団員には働きかける事が出来ますが、それの出来ない団員外の人々には、委員会の方で働きかけていたゞきたいと云うのです

樋口　その通りです、そのために計画の資料としてそれ等の実態調査をして行く必要があるわけです。したがつて皆さんに御希望がありましたら、委員会なり、公民館なりへどし〳〵申し込んでいたゞきたいですな。

（以下六面へ）

座談會

さあ邁進！若い力で!!

地域社會の發展に

考えて見たい経済と時間

斉藤　青年団の会合に出席すると云う様な事も、経済的に問題があり、余りたび〳〵では朝早く起ると云つてもなか〳〵体がつゞかないので会合の持ち方と云う事も考えて見なければならないと思います。又戦後増島等に依り、純農村的なものゝ中に工業的なものが入つて来て居りますがそれ等の折合と云う事も考えて見るべきだと思います。

団長　それについては、家に居る黒坂さんと増島へ行つて居る小池さん、それぞれの立場でどうですか。

小池　私達の分団（東前山）も年々団員が少くなつて行き数年後には、自然消滅と云う様な事になりかねない状態ですが、私達がすゝめに行つても、勤めて居り時間的にも余裕がないと云う様な事で入団致しません。それ等の人々は、むしろ利己的な考えなのではないかと思われる程です

樋口　そう云う人々はその人々だけで、会と云う様なものを作つて居りませんか。

小池　数年前にはありましたが、今はありません。時間的に出来なくなつて来たのだと思いますが。

樋口　然し経済的にもそうした原因があるのではないですか。

黒坂　それは、増島へ行つて居る人達の中にも、家に居る人達にも、生活のために働いて居ると云う人が多いと思います。ですからどちらも同じ様な問題を持つて居ると思うのですが。

中島　実際同感です。今の若い人達には夢がないと云う事は本当に御気の毒ですがそれも経済的余裕がないと云う所から来て居ると思います。

団長　私は、生活が苦しければ苦しい程、その中から新しいものを生み出して行くのだと云う様に考えます。

中島　今も助役さんから御話しがありました様に、青年団の会合は何時も一時、二時になる様ですから、特に時間は正確にする様にして、おそくなつて疲労を感ずると云う様な事のない様に考えて行くべきです。

団長　今年は、当初からその事は特に注意して、評議員会では十分おくれた事が一度今迄にあつたゞけです。

×　×　×

自主計畫で

青年学級　婦人学級

守　今年は公民館で計画を樹てるのではなくて、婦人学級、青年学級等も婦人会や若い人達に依つて計画が樹てられる様にしたいと思います。

別所では二十八年度から実施して居ると云うので行つて見ましたが、非常に良いもので驚きました。

司会　私も館長ではないのですが、とにかく何かをやつて見ても、少い人しか集らないと云うのではいけないと思つて、守さんに行つてもらつたのですが〝人の振り見て我が身を直せ〟と云う事も必要なのです。

中島　今の青年団では、団費以外には収入はないのですから、それに依る活動の足りない所は公民館で補つて行く様にして、幾分でも青年団の希望にそつて行く様にしたいと思います。天下り式になるのはどうも良くないです。

樋口　結局は自分達の希望に沿わないからでしよう。面白くない所へ出て行く事はないですからな、ですから皆んなが、本当に計画を樹てるのが一番良いのですね。

団長　泉田あたりではその様にやつて居る様です。

樋口　ぼつ〳〵その様にして居る所がある様です。

中島　本当に公民館側で樹てた計画は、どこでも余り良くないですな。

司会　御婦人の方々は非常に偉いと思うのですが。今日も主事さんの方から報告がありましたが、和裁講座等本当に熱心に行つて来たと云う事で、そんな点を見ても本当に此の計画が良かつたのではないかと考えるわけですが、そんな様な点から御意見を出していたゞき度いと思います。男より女の人は実行力があると云われるのですがどうですか。

団長　こう云う事は云えると思います。講演会等でも男は、その講師に対して、どうだつたとか、こうだつたとか云つて居りますが、女は素直に取り入れて行く様です。

魅力のある計画を

樋口　青年団の不振と云う事も、団費を取られるだけで団運動に魅力がない、と云う様な事もあるのではないですか。

団長　我々も魅力のある計画を樹てようと努力するのですが、会合数も余り多く持てないと云う様な事で何時も同じ様な計画になつてしまうのです。

樋口　経済的にも、又趣味や考えの点でも、同じ様な人々が同志的に結合してするグループ活動と云う様な事も考えて行つたらどうですか。

団長　それについては、明夜からその様なグループを五つばかり作つて発足する事になつて居ります。然し村団では分団の事業を優先的にする様にして居りますので、そのため分団で出来ない。しかも魅力あるものを考えて行くと云う事はむづかしい事です。

中島　そうしたグループに依つて、団活動をまとめて行くと云う事は非常に良い事ですね。

団長　公民館でも青年学級等に依つて若い、団員でない人々に団活動への認識を与えてスジ金を入れて行つていたゞきたいと思います。

座談会出席者



教育長（司会）黒坂哲太郎
教育委員会長中島　栄知
同副　山極　辰夫
委員　樋口　勇
〃　竹下　照司
〃　斉藤　儀雄
事務局書記　斉藤　清人
守　栄真
青年団々長　竹下　一雄
同副　樋口　弘茂
〃　金井　勝代
外青年団役員一同

（一面より続く）

正しい批判眼を

中島　まあ男はそうして批判しますが、女には無批判な所がありますね。然し今の和裁等は本当に西塩田の公民館のヒットだったと思います。守　先刻の経済的な問題に関連して居ると思いますが、学生時代の友人で、武石の主宰をして居る人に聞いたのですが。どうも青年学級の集りが悪いので、東信証券の社長に来てもらって〝現在の利殖法と農村経済〟と云う話しをした所、非常に集りが良かったと云う事を聞きましたが、自分達の生活上の希望や、趣味に合った計画を樹てる事が大切だと思います。

樋口　そうした事は本当に必要だと思います。

司会　もう十時ですからもう十五分だけで閉会したいと思います。

竹下　団員の加入の問題ですが、村団が疲んになるためには、分団が良くならなければならないのは当然で、山田は現在は非常に成績が良いのですが、二―三年前には、全員入団すると云うわけには行きませんでした。ですからその頃の役員の人達がどの様にして現在の様にしたかを話してもらいたいと思います。

団長　山田はもとから良かったと思います。（笑声）

竹下　それは矢張り良かったと思いますが、今よりも悪かったのではないですか。

宮沢　そうは云っても、山の木も小さいし、苦しいには苦しいです。

中島　山田の様にうまく行って居る所は。

竹下　親父教育が良く出来て居るからですな。（爆笑）

司会　山田にも、以前には悪い時もあったと思いますが今は本当に良くなった様ですが、村団が納税やその他の面でも良い様です。

団長　一説には、敬老会の分団はまとまりが良くて、と云う様に云われますが、まとまる事が一番大切です。

司会　先日学校の学芸会にもそんな話しをしたのですが今は敬老会も二つか三つ位の分団しかやらないと云う実状ですが、上手、下手はとにかく、ちかに若い人達の芸を見せると云う事が、老人には楽しみなのだと思います。今夜は横道に入った所もありましたが、聞く所に依りますと山田以外は団に加入して居る人が少い、と云うので、こうした機会を持ったわけですが、今後も一層役員の方々の御努力に依って努めていただき度良くするために、教育委員会や公民館でも、出来るだけ御協力になりたいと思いますのでこれからも余りけむたがらずに御互に顔を合せてやって行く様に御心がけ致します。今夜は、和気あいあいの裡に出来て本当に良かったと思います。どうも有難う御座いました。

欲しい指導者

団長　まあセッコウよくうまく行きました。

竹下　区で補助すると云う事はありませんか。

司会　スズメの涙位ですな。

団長　図書購入の一部位です。

中島　西前山はあるのではないですか。

役場事務分担一部変更

小山収入役病気欠勤中につき一部事務分担を左の通り変更された。

収入役兼務　副収入役　斉藤　満隆
農　政　守　栄真
教育委員会公民館・村史統計　斉藤　清人
土地改良区労政建築〔小池　毅
青年団耕地・土木勤業・畜産〕滝沢　源治



話題の時

農民の汗……

貯蓄を災害復旧する

＝省反対する対に蓄貯＝

保全経済会が先年休業の止むなきに至った事は本紙上でも屢々報道し、又告揚示を本店事務所に貼り出して今日まで、同会の破綻が導火線となって日本経済全体が総くずれになる可能性を強くした事はすでに各方面よりの情報によって御承知のことゝ思う。

保全経済会の破綻は連鎖反応を示し、類似の金融機関の大部分がその〝あおり〟を喰って苦境に陥っている事は事実だ。それは、保全経済会同様の〝匿名組合〟ばかりでなく〔○○金庫〕「××相互」などという旧無尽組織にも波及しているA中央週刊紙は、保全経済会の破綻後に顕著になった預金者の動揺、取付、休業、閉鎖、解散等のやむなきに至ったものは、日本勧業、殖産金庫、○○相互、○○相互金融、○○勤業殖産金庫等十一月十二日現在二十七社に及んでいる。と報じているが、それより後もこれ等と同じく解約の殺到と新規申込みの皆無または激減によって手をあげたものも相当数あるよう。

この保全旋風は我々に何を教えたであろうか？　戦後、月五分、六分の高利率を看板に幾百となく生れた街の金融が保証し、国家の信用を背景とした全国に一万数千の窓口を有する最大金融機関と言えよう。そしてこの数多い窓口は国が経営する目的（簡易で確実な貯蓄の手段としてあまねく公平に利用させることに

保全旋風は我々に何をおしえたか

の機会を我々にもたらしてくれた。我々はこの機会に正常な金融機関について充分研究し、良い事であろう。

貯金、良い事であろう。こんな事は小学生でも知っている。

我々の貯蓄は一年間こつこつと汗を流して働きそして固有の生活を切りつめて生んだ余裕を蓄えるのであって、つまらないものではない。

その苦しい生活の中にも貯えのあることは、人生に潤いを満し、生活を楽しいものにする。備えあればうれいなし、蓄えのない生活ほど味けないものはない。

性質、内容状況を知れ

貯蓄について、第一に考えなければならないことは利用しようとする金融機関をよく知ることである。各人各様その経済状態、特殊事情等によっても利用機関が違うだろうが、自己に適応した機関を選ぶことである。が、それに先をよく研究することが貯蓄に対する一大要素ではなかろうか、その預金が生きて大きく育つか、死んで元も子もなくなるかと考えればその金融機関はもちろん国系類の機関の状況をよく研究する必要は充分あると言えよう。

例えば、郵便貯金は法律一四四号第五条〔一国は郵便貯金として預入された貯金の払もとし。及びその貯金の利子の支払を保証す〕るにおいて、貯金の元利金の支払を国が保証し、国家の信用を背景にしているとすれば、その差二分は安心料だ。

利率表につられるなかれ

保全会及びその類似機関に預入された人々はどのような考えのもとに投資したのだろうか、おそらく苦労して蓄めた金だ、出来るだけ利子のよい所へ預けて大きくしようと考え「月五分、六分」の活字にのみ気を取られ、休業支払停止など一寸も考えなかったことでしょう。だいたい人の金を預りそれをどんなに上手に運用したとて（高利貸は別として）月五分、六分の利益があるだろうか。金融機関の預金の運用は後として、今新聞、雑誌などに「月何分」の利率を大々的に宣伝している投資信託について述べて見よう。

A中央週刊紙は、人々は「おつきは投資信託ではないか」といっているが、この気分は強く出てきていることは争えない。昨年来の投資信託の応募状況を見るに、九月十月は各証券会社とも申込み期間四十日のが三十日ぐらいで満額になっていた。それが株価が低迷状態に入った十月を境に十一月以後はずっと落潮を示している。現在、株の利廻りは、上場株で平均年六分七八厘、投資信託のもっている株は優良株にしてもせいぜい六分たらずの利金の支払を保証するというのは

【探訪記】

明るい職場
授産所を訪れて

粉雪の舞い落ちる二月十四日――去年二月十一日依り、保護施設として西塩田村授産所が発足して以来満一ヶ年になつて居るが、その後の経過は如何あるかと訪れて行くと所員一同昼食の最中であり、暖いストーブを囲み、ラジオのメロデーと共に楽しき一時であつた。

明るい職場　仕事に余念なく！

そのうちに昼食が終ると就業時間も来ないに皆んな仕事にとりかゝつて行つた。そこで主事さんに色々と聞いて見ると時間割はちやんとあるですが、能率給であるからやつただけはその人の得になるからなか〳〵皆んな余念なく一生懸命だと云う。そして所内の空気はとつても明朗なので、ラジオを聞いたり、歌を唄つたりして楽しいものだと云う。なる程楽しそうに丁度その時ラジオのど自慢を開きながら笑つたりして居つたが、娘さん達の手の先は如何にも機械的にあの小さな針の目に糸が奇妙に動くのであつた。

月収は手の先の相違か！

処でその人達の月収はどのかん位取るもんだか聞いて見ると、手の早い方で最高八千八百円位取るものも居るし、少なくても三～四千円は取ると云う。だからなんでも平均すれば五～六千円は取つて居る訳である。

そして普通ならばこれ等に対して税金とか何々費と云つたものが掛つて来る訳であるが、この様な授産所は生活保護法と云う規定に依つて免除してあるから、結局働いて取つただけの金はその人その人の生活費になると云う訳である。ですから他の場所から比較すれば良い所があるがしかし良いからと云つて誰も、やたらに入る訳にはいかぬ規定がある。

入所如何んは　民生委員の世話で！

この所に入れる資格者と云いますと、まづ福祉事務所の生活状態の認定を受けなければならないのが原則であり、この状態が認定された適格者だけが入所出来る事に限られて居る訳ですが、この他にも適格者でない人も所員の二割まで福祉事務所でも認められると云うそうである。

しかし生活困窮者に対しては更生の道を開いて行くのが社会福祉である訳であるからより多くの人達を望み度い所である。兎に角希望者は民生委員の方に申込んでもらえば処置如何をこうじて呉れるそうである。

現在のところ所員は四〇名居るが、村外の人が五十七～八名であつて昨年と大分所員も変つて来て居る。この総所員のうち三十三名が適格者であつて、八名が適格者でない人で所内を構成して居る。そして適格者には保護法に依り勤労した日だけ一日一人五十三円ばかりの事務費として補助金が下附される。これが所の仕事としては県下でも一番良いであろうと云う。なる程他にも造花とか製縄とかコリ造りとか色々な仕事が行なわれて居るが、これ程良いものは今の処ないであろう。吾が村は一工場の発展に備つたからこれまでの良い条件を生む事が出来たことを心から喜びに堪えない思いで色々と話を伺つて授産所を出た。

尚今後の拡張に就いて伺えば当局としては大いに拡張して村民の困窮者の生活助成を致し度いと云う意向である。

県下に誇る　當授産所！

兎に角現在の増島製針所の芯金通しとか糸通しはいくらでも仕事があるからと云う訳でもないから別な方途を考えなくてはならないではないかと云う。しかし現在の当授産所の仕事としては県下でも一



働く娘さん達

（二月十五日）　小宮山記

郷土史

百姓の生活

塩田といえば昔から米所として有名ですが、二百五十年の昔も、やつぱり中心作物は米であつたようであります。

この「宝永差出帳」の〝稼ぎ〟という項目を見ますと――男稼・耕作の間草木取申候――女稼・布木綿少々仕候とありますが、この耕作というのは要するに田に出て働くことで、当時の農業経営の中心は米作におかれていたことは間違いありません。

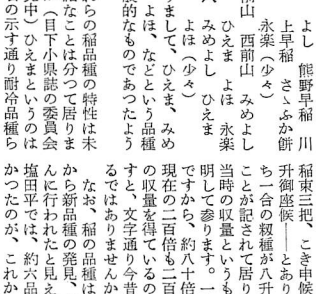
それでは、その頃稲としてはどんな品種が作られていたのでしようか。

同差出帳の「稲毛」という所を見ますと

越後とうほ	ひえま	熊野早稲
山田	永楽	みめよし
北国	さゝふか	
手塚	新町	ひえま みめよし
熊野早稲 川	稲東三把、	
上早稲	さゝふか 御座候――とあります。即ち一合の収穫が八升となつたことが記されて居りますので当時の収量というものが略判明して参ります。一合が八升ですから、約八十倍、これを現在の二百倍も二百五十倍もの収量を得ているのに比べますと、文字通り今昔の感があるではありません。	
永楽（少々）		
東前山	西前山	みめよし
十人	みめよし	ひえま
よほ（永楽）	よほ（少々）	

とありまして、ひえま、みめよし、よほ、などという品種が一般的なものであつたようです。

これらの稲品種の特性は未だ詳細なことは分つて居りませんが（目下小県誌の委員会で研究中）ひえまというのはその名の示す通り耐冷品種ら



――閉講式風景

和裁講座
閉講式擧行せらる

昭和廿八年度の公民館事業として和裁講座は成功中の成功であつたと、生徒と共に喜こばれ受講生の感激この上ないものがあつた。

続いて証書授与、精勤者賞状、が行なわれ、来賓挨拶、生徒代表の答辞があつておごそかの中に式はとじられた。

直ちに茶話会にうつり、なごやかな空気のもとに、話はは尽きず、笑の中に解散となつた。

昭和廿八年度の公民館事業として和裁講座は、昨年四月より始めて発足を見た和裁講座は、この三月二十五日を以て一応閉会のはこびとなつた。

春日和の暖かい天候に恵まれ、青年団の卓球大会が重なつたにもかゝわらず、当日参集を見た娘さん達五十余名、それ〳〵喜びの笑顔のうちに閉会式は挙行せられた。

文化部長さんの開会の挨拶にはじまり、公民館長さんの祝詞、「裁縫知らぬは女の恥」とか昔から言いならされている様に、女の人の特殊技能として村民の福祉に大いに貢献して呉れる事を期待して居る。

コドモのページ

うさぎ

一年　たけうちてつお

おかあさんと、いしがみへよばれてゆきました。うさぎが八びきはこの中にかわいいかおをしていました。うさぎをはこの中からだして、のきしたでとばせました。一びきづつひとりでとばせてあそびました。うさぎは、ぴよんぴよんとおもしろいとびかたをしました。つかれてくると、おおいくさをとつてきてくれました。やすませてから、またとばせました。こんどは一びきづつすの中にもつていきました。つかれたようなかおをしていてくさをの中でたべていました。おもしろかつたのです。

おみせやごつこ

一年　たきざわけいこ

きょう、あきみさんのうちに、いつておみせやさんごつこをしてあそびました。あきみさんは、かみで、へびをつくつておかあさんをおどかしました。わたしもかみではさみをつくつて、おばあさんをおどかしました。おばあさんがこまる、こまるといいましたわたくしは、かみを、小さくきつて、おまめをこしらえておかあさんにみせました。あきみさんにもみせてあげました。あきみさんが、かみでつくつたはさみが、ほしいなあといつたので、わたくしは、はさみをひとつあげました。そして、あきみさんがかみでつくつたおかねをだしました。そしたらやくばのモーターがなつたので、おうちへかえつてきました。

ふくじゆそう

一年　こまつ　かずよ

きょうは、おてんきなのでろちにいつてはなをひつこぬいてきました。そして、うえきばちにふくじゆそうをうえました。そこえ、すなをかけたりみずをかけたりしました。ろちにいつてみるとまだふくじゆそうがいつぱいありました。そしてよくみるとうすこしでさきそうなふくじゆそうがあつておどろきましたまだすこしゆきがあつてもこんなにさきそうなふくじゆそうがあつてたまげました。

ろじのなかを目をおおきくひらいてみていると、いつのまにかこんなにすいせんがおおきくなつているのでびつくりしました。

そしてすいせんのはじつこには、ちゆうりつぷがめをだしていましたとは、きがつきませんでした。ちうりつぷのところへねえちやんとわたしとぼうをたてゝくれました。ふくじゆそうもうえたしたうりつぷのところにもぼうをたてたし、まだこんなにぼうをきつちやつて、そんしたなとかんがえながらあるいていると、わたしは、ねえちやんどうしただときくとこんなにぼうをとつちやつたんじやぼうもかわいそうねとかんがえてろじからでていつてふくじゆそうをみました。

せつぶん

一年　まえじまひでお

ぼくがおこたにあたつていたら、おにはそと、ふくはうちと、まめまきのこえがするので、ぼくはおとうさんをよびました。そしてじまめをだして、おにはそと、ふくはうちと、おとうさんがまめまきをはじめました。

そしてじまめが、ぼくのあたまにおちてきましたので、ぼくはすぐひろいました。そしてじまめをだして、ふくはうちと、おとうさんがまめまきをはじめました。

そしてじまめが、ぼくのあたまにおちてきましたので、ぼくはすぐひろいました。そして、おにはそと

新しき美の標準

白粉がこすぎる、紅があかすぎる、着物がけばけばしい色だ、と外側のいろいろなあらわれが挙げられていますがつまり、これは今までの美の観念がまちがつていたということになるのです。

美しさを外側のよそおいの事と考えている愚かしさが、現在の浮華な風俗を生み出したのです。

先づ心の美から出発する、ということになりましたなら学ぼうとする心にこそ若さがあり、謙遜があり、真実があることになります。

「真と善と美は一つの家の屋根の下にいつも一緒に起臥している三姉妹である。この三姉妹は常に共に住むべきものであり、その中のどの一つを離しても、他の二つが非常な苦痛と損失を感ずる」こんな意味の詩があります。

真実の中にはいつわり飾ろうとする態度はありますせん。善良であるということの中にはどこ迄も悪に抵抗して行くという力がこもつています。完全な美しさの中には、偽りを排撃し、悪を憎むたくましい意志の力が加わつているのです。

◎この新体制の美を創り出す者こそは若い娘達です。

美に就いて、一問一答

A　近頃の娘さん達の中にはなかなか美しい方がありますね。

B　まつたく、近頃の娘さんは皆綺麗ですね。昔は美人の標準と云つたようなものがあつて、その標準からはづれると美人ではない、不美人ということにされてしまつた様な気がしますね。私どもの学生時代のことを考えて見ましても、クラスの中、或は学校中で美人は誰々さんと誰々さんと誰さんと云つた工合に、定評があつて、その人達は鼻は高く、眼元すゞしく、口元がしまつていて、額は富士びたいで、点の打ちどころのない完全な美しさをそなえて居りました。こんな訳ですから、この標準にかなわなければ平凡組ということでしたね。

A　近頃の若い人達が一般に美しく見えるのは、お化粧が上手になつたからでしようか？。

B　一概にそうとも言えますまい。最近はなくなりましたが、ずいぶんあくどいお化粧で町を歩いている娘さん方もありました。しそういう人達は大して美しいとは思われませんでしたね。

手のかゝつた、濃厚なこしらへをしたからとて美しく見えるものではありません。近頃の若い女性達が美しいのは潑剌としていて、何か前途に目的を持つて生活していることを感じさせるからです。

ですから、ひところのようにとびぬけて美しい人をあまり見ない代りには、醜いと思う人もなくなりましたね。

A　内容美、精神美で輝いているのですね。

B　その通りです。私は若い娘さん達の眼の美しさに打たれます。気高いもの聖いものにあこがれている・・・・。その美しさが、眼にあらわれてるのですね。型にはまつた美しさでなく、その人自身の信念が表われていますよ。

—次号に続く—

竹下勉



文藝欄

前山合同短歌研究会

峰村国一選

小池清重

雪解けの川の瀬音の高鳴りて
いざよう空にうす月のかげ

吉田力

何とまあ桃の節句にこの雪と
道行く人の声も春らし

滝沢正明

早春のよき陽溜りのこの度に
繩をないゆくペタルの軽さ

宮沢喜久男

我が頬にあるとも知れぬ
そよ風を
青む柳はゆれて教えぬ

児玉ふ麿美

初霜のおりて木の葉の
落つる音
ぱさりぱさりと音の静けさ

志川

黒土の起伏のまゝに麦の芽は
三寸程のびて春分に入る
煙る如夕もやむる丘の上に
麦踏むらしき人の影みゆ
幼児の下駄の紅緒が鮮かに
雪にのぞきて凍れる朝
正義説き主義とく人の眼鏡
が冷たく光り反撥の湧く
真理探究の道は一つと強く
云いきる君羨し
この寂しさつきつめゆくを
怖れつゝ新聞をまた丹念に
読む
梢は咲けり庭のあうばい
凍みのため動かし石を
直したる
庭をしづめて春の雨ふる
み社のうしろに繁き篁の
奥よりもるゝ鶯の声

▲俳句　半二盟

笹とりて
牛にはまする
雪の路

▲短歌　山一痴

春寒し一たび落ちし山かげの
滝の氷はまた張りてみゆ
雪きえて木樵る麓に
咲きそめし
ジシヤの梢を折れば薫れり
蘭の花莟みて居れり日に向ふ
山の窪みの落葉をかけば
石のかげに雪はあれども
日に向ふ
石のうへに
暫し見えけり
春の雪
雨はれて
苔も活きたり
庭の石

○さゝあめ　南無

信州で越後の笹の飴を

戸籍のまど

（三月分）

◎出生の部

東前山　竹内伸一　良一
手塚　石谷隆夫　正巳
〃　中沢正幸　太郎
新町　中井淳子　袈裟雄

◎死亡の部

十人　鈴木はるい　四四歳
山田　竹下いち　七三〃
手塚　曲尾芳人　五五〃
新町　山極いね　七八〃
西前山　吉沢ちよみ　五四歳
新町　宮越常太郎　五九〃
山田　竹下寛一郎　六八〃

◎婚姻の部

（広瀬麗子　十人から
（小林荘　東京へ
（待井鈴子　牧郷村から
（荒井重登　手塚へ
（小池幸子　別所村から
（小池正一　手塚へ
（滝沢たけ子　武石村から
（滝沢芳喜　野倉へ
（樋口菊美　手塚から
（中沢篤　上田市へ

◎住民登録

あなたの世帯員がふえたり、へつたりしたら住民登録の届を十四日以内にして下さい。

たとえ村内でも住所を移した場合は同様届出を要します。

○戸籍

子供が生れたら十四日以内に、生れた場所の役場へ届けて下さい。

死亡は死亡地の役場へ七日以内に届けて下さい。埋葬は死亡後二十四時間後でなければできません。

婚姻、養子縁組、入籍等の届出は変る前の苗字で届けます。

家庭メモ

ふきんを工夫して

綺麗に洗つた食器類を小さな濡れたふきんで、拭くのは却つて不潔です。

純綿の丈夫な布を一米に切り、両端を縫合せ、輪にして重ね、この中央に食器をのせて両端で食器を包むようにし手が食器にじかに触れぬようにして拭きます。このようなふきんを三〜四枚用意して毎日熱湯で洗い、清潔に使います。

細い縞や、小さな模様が色染された布で作ると台所も明るく仕事も楽しくなります。

ビニール風呂敷の保ち方

一般に塩化ビニールを加工した物が家庭では多く使われてきたようです。

使用上の注意として、使つた後の汚れや水気は、すぐ拭取り拡げて乾した後、緩やかに摺んで置くと保ちが良い。汚れを取るにはぬるま湯や薄い石鹸やアルコール位が良く揮発油やケント類の有機性溶剤を使うと、艶が失せたり、シミガが出来ます。乾かす時陽に長く当てると可塑剤が次第に揮発したり、硬くなつたり艶が失せたり、また破れ易くなるから注意が肝要です。火に焙るのも同様に良くありません。畳む時も一ケ所を強く折り畳まぬ様にします。

◇白菜と肉の牛乳煮

材料　白菜半株約（二〇〇匁）二五円、肉類二〇匁（豚肉は三〇円）。油大サジ二（七円）、牛乳一合（粉乳五円）味の素、塩小サジ二強、片栗粉大サジ一。

（作り方）

①葉は少し大きめに切る、白い方は長さ四糎の短冊に切る。

②肉は細かく切る。

③油で肉をいため白菜を入れかるくいためる。

④水を二合（だぶつかない程度）入れ、軟かくなるまで煮る。

⑤塩で味をつけ、牛乳を入れる（この時少し、牛乳を残す）

⑥牛乳を入れたら、長く煮ない様にし、残した乳で片栗粉をといて入れ、どろつとなつたら火から下ろす。この中に栗やギンナンを加えると一層よい。

◇親子丼

（材料）

鶏肉三十匁、玉子三個、味の素、煮出汁、葱、ホーレン草

作り方（其の一）

玉子を丼に割つていれ、よく泡立てをしておきます。別に鶏肉は細に切つて、みぢんに切つた葱と共にいためておきます。丼に鶏肉を入れて玉子とまぜ合せます。浅い鍋に用意しておいた煮出汁を入れて火にかけ、煮立つて来ましたならば手早く丼の飯の上よりかけ、蓋をして温い中にすゝめます。親子丼のうまいうまくないのは火加減一つでありますから、この点は注意していたゞきたいと思います

作り方（其の二）

玉子を炒つてそぼろにし、鶏肉もひき肉にして油でいため、御飯の上に拡げる。此の時合せとして、ホーレン草のゆでゝ細かく切つた物を、ばらばらと散らすと色彩によつておいしくいたゞけるもので御座います。

編輯後記

○急速に春が訪れ、日増に多忙を感ずる今日此の頃——おくればせながら、此処に四月号を皆様のお手許にお届け致します。

× × ×

○扨て、今や、話題をよぶ町村合併問題！　今月はトップに、去る三月十日役場に於いて、公民館主催による、合併促進の講演会が開かれ、編集部は其の模様を記して見た。皆様の今後の参考の資料に供したい。今後どのような動きを生ずるか？　村民の御理解と協力によつて、より良き郷土を実現させたいものだ。

× × ×

○去る三月十二日、公民館に於いて、「団活動行き詰り打開策」について、教育委員会と青年団幹部とで論議された、編集部では記事にして今月は二頁を増刊した若人よさあ行こう！地域社会の発展のために！。

村のトピック

卓球大会行わる

三月一七日夜山田分団では卓球大会を行なつた。

昨年の秋以来兎角運動不足であり、梅の花もほころびる此の頃若人の血も躍り、夜の更けるのも忘れて競い合い、最後には全員参加賞が出、皆ホク〳〵だつた。

昨年六月台風第二号により

産川河川が増水し大字手塚樋之口地第一の堰の取入口堰堤の水叩（木工沈床）並びに護岸が流失欠壊し、災害を被りたるが国の査定の結果今回工事着手三月三十一日完了の運びとなりましたので。今年のかんがい期には心配なく取入出来ることでしよう。

山羊の四ツ子（新町）

去る三月十九日、小林正木さん愛育の山羊が牡一、牝三頭の四ツ子を産み間もなく牝一頭は死亡したが、残りの三頭は可愛いゝ体を親山羊にすり寄せてたわむれている。

敬老会（新町区）

好天気に恵まれ三月十八日公会堂で行われた。

産業分布圖作製

新町青年団では産業部が主体となり三月上旬より中旬にわたつて、四尺に五尺の色塗り西塩田村産業分布図を作製した。一目で村の産業分布がわかるというもの。

手塚消防自動車班猛練習

今度村消防団に於て、自動車ポンプを購入する事になりこれが手塚分団に常設されるため、撰抜隊十六名、連日連夜、学科に、実務にと猛練習。みるまに腕は上達自信の程を示している。皆の今後の活躍が期待される。

卓球大会開かる

西前山青年団では十八日夜七時半より卓球大会を行う。熱戦の結果成績は次の通り

部落対抗
一位　宮原
二位　惣門
三位　中原

個人試合
男子
一位　児玉和衛
二位　佐藤孝俊
三位　滝沢国夫
女子
一位　増沢富美子
二位　佐藤和江
三位　児玉富子

東前山區規約改正さる

当区規約一年制及び内容がまずい為評議員の中からの改正案作成委員に依つて慎重審議、一日三晩を重ねた結果二年制に作成され、二月二十七日の総会に於ても、又慎重審議は議事が行われ、万場一致で議決となり又、長時間に亘つて施行に就いても議論があつたが、直ちに本年施行と云う事に決まり役員は御破算となり、新しい規約に依り出発となつたものである。

議決に基きましては新しい規約第一章の第二条「区民にし満二十才以上の者は当区に於ける役員の選挙権及び被選挙権を有するをもつて、三月十日午前七〜九時迄に選挙が施行され、開票の結果当選者は次の通りであつた。

総代黒坂勝氏、副総代小宮山貞夫氏、評議員竹内博氏、吉田信夫氏、小松寿男氏、大庭直人氏、鷲原俊夫氏、竹内丑雄氏、黒坂千恵子氏、竹内音治氏、竹内貢氏、小宮山源一氏となつたが、婦人の現れたのにはやはり男女平等の世の中であると云う気持を多分に持たれ、古きを破つて新しき歩みとなつた。

自動消防ポンプ購入さる

——山田第二分團——

山田区民待望の自動消防ポンプが、大金を投じ購入出来三月一〇日午後より、消防団及区民一同に因り、入魂式が盛大に挙行された。

消防団員にて初の放水実演が行なわれたが、軽便且つ放水能力予想以上に大きく、従来のポンプから見ると全々嘘の位仕事の能率化が出来、今更機械化の威力に老若男女一応に感歎。「早く火事の実演したいものだ」の声も聞えたが、誰しも次の語は「此の御厄介にならぬ様火の用心したいものだ」であつた。

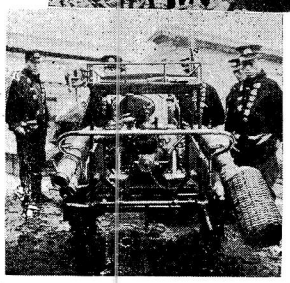
更に自動車ポンプも望みたいが、区の維持費と、山林や不便な場所に運び入る点、之は全々不便と云えよう。

ところが此のポンプに至つては、二人でどんな山坂も細道にも使用運搬可能である。

一方倉庫に於ては一杯故結局古い方は片隅に座り、更に団員の役替をした。



上　新鋭ポンプの放水試験



下　新鋭自動ポンプ

（一）　第80号　（昭和27年7月3日第三種郵便物認可）　西塩田公報　毎月一回5日発行〔1部5円〕　昭和29年5月5日

西塩田公報

発行所　小県郡西塩田村公民館　喜利
西塩田村沢内　峰文
発行人　宮竹　勝
編集人　印刷所
中沢印刷株式会社

予算決る

壹千參百九拾六万六千七百圓

昭和廿九年度

歳出入予算額

＝昨年度當初の約九拾四万余圓増＝

国会、県会と緊縮予算樹立を、めぐって本村でも、去る三月三十一日、村議会に於いて審議可決された。

金額は表記の通り大きなものになった。

本年の予算は別表で見る通り主として、教育費、社会労働施設費、ついで産業経済土木費として目立っている。

この予算によって運営されて行くのであるが。正しい費途として出入される様期待している。

予算編成にあたり

本年度村予算編成に当り、極力緊縮方針をとりましたが前年度当初予算に比して九十四万余円の増となります。この増加の主なるものは新設の保育園の開園による負担の増額と、土木費として橋梁の改修、道路の改善をし、交通の便をはかり、学校の学級増加に伴う設備と、凶作対策の一つの事業として、完全給食による給食室の改造をし完備させる為であります。産業振興や、商工業の振興等村内の福祉増進と村の発展の為に止むを得ない費用であります。

税収入に於ては経済事情の緊迫した現下でありますから村民税は前年に比し減額となり固定資産税に於ては増額となりますが、これは昭和二十九年度より所得割の一部が県民税となる見込であります。最少の経費で住民の自治の真価を最大に発揮する様に致したいので、これらの増加分については国より交付される交付金、補助金と村財産収入に財源を求める次第であります幸い当村は大事業を実施し健全予算を組んで村政の運営に当る事の出来ますのも皆様の御苦労の賜と感謝致します。就きましては特別の御協力を頂きます様に切望致します。

論壇

交換分合の促進を期す

近代的農業の確立は生産コストの軽減と、労働生産性の向上にあることは論を俟たない。

特に生産物価の国際的変動の影響を多分に抱合し、狭少なる我国土に於ける現代農業は、併せて土地生産性を高めることも又、必要不可欠と言えよう。

後者は、科学の進歩により技術的改革が着々為されつゝあるが、前者に就いては、程遠い感がある。その対策の一環として、土地改良、土地集団化の立法も、蓋し当然である。

当村に於ても、計画が樹立され、着々実行されつゝあることは、農民の一人として喜びに堪えない。

然し乍ら、当区の交換分合に就ては、昨年末より計画実施を期すべく、多くの推進委員の日夜を隔てぬ並々ならぬ労苦も、その成果は期待に反する傾向の懸念なしとしないと聞く。誠に遺憾の極みである。

勿論、当地の如く、その立地条件、環境、土質等の極端に異る所では、必ずしも円滑には成立し難き条件を具備していることは事実であるが、理想的であり、土質、環境の好条件を望むのは当然であるが、計画を見る時、大略同一条件の下に樹立されて居り、特に我々青年が積極的に時代を認識して、互に当面の必要性を認めて、協力すべきであろう。

結局は自己の土地に対する愛土心、そして農村特有の感情的問題等が、当面の進展を阻む原因ではなかろうか。

我々は今こそ、斯うした意識を捨て、大いなる視野に立つて、近代的農業経営の発展を熟視し、経営の合理化と、生産向上を期するため、積極的に、土地改良、集団化に協力すべきである。

徒に、父祖伝来の偏狭なる土地に執着し、感情的にこだわって居れば、農業の機械化はおろか、農業経済の確立も覚うる状態となるであろう。

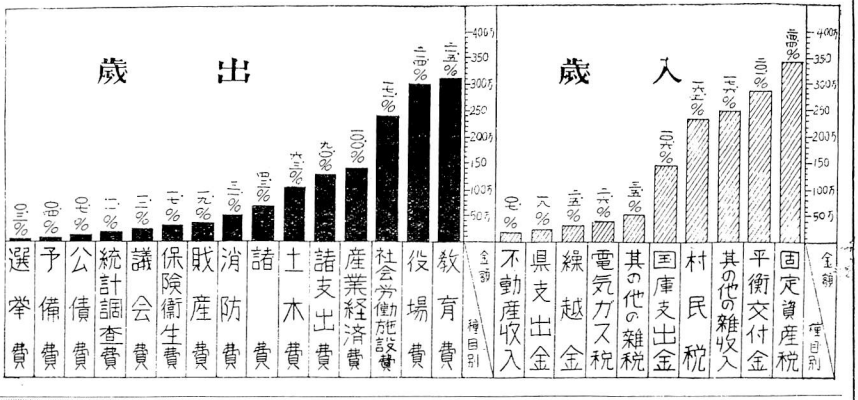
特に我々青年が積極的に時代を認識して、互に当面の必要性を認めて、協力すべきであろう。

（T生）

× × ×

村會だより

二月十日　○本会議
一、昭和廿八年度追加予算議決
一、罹災農家用米麦特別売却
一、其の他
○協議会
一、山田区消防ポンプ助成
一、組合立中学校の件
一、其の他
三月十一日　○本会議
一、臨時救農施設事業について
一、其の他
○協議会
一、保育園運営に関する協議
一、村自動車ポンプ購入について



歳入内訳

村民税	2,269,000円
固定資産税	3,407,800
電気ガス税	370,000
其の他雑税	489,300
平衡交付金	2,800,000
不動産収入	100,300
国庫支出金	1,473,356
県支出金	255,392
其の他雑入	2,453,552
繰越金	348,000
合計	13,966,700

歳出内訳

議会費	議会費	166,700円
役場費	諸費	2,985,100
消防費	諸費	598,500
土木費	諸費	433,580
教育費	諸費	881,200
社会労働施設費	諸費	3,003,070
保健衛生費	諸費	2,389,520
産業経済費	諸費	237,700
財産区費	諸費	1,402,750
統計調査費	諸費	261,840
選挙費	諸費	156,940
公債費	諸費	44,300
予備費	諸費	100,000
	諸支出金	1,255,500
	予備費	50,000
合計		13,966,700

青年学級開講さる　五月の日程

青年学級がいよいよ開講される運びとなり、表記の通り決定した。尚一般の聴講も歓迎致します。

種類	講師	五月の日程
教養	中島知一	三日
農機具	内山勇夫	六日
経営	竹下治	九日
農村社会	樋口茂	十日
郷土史	守屋ふみ	十三日
業会	滝沢光	十八日
東川多村長	宮下寿男	二十二日
川村役員	普	二十五日

保育園の開園と　その性格

予てから村民のみなさんの御協力を得て準備をすゝめてきた保育園もようやくにして五月一日から、百数十名の児童を収容して開園する運びとなりました。

一、保育の性格は

◎児童は人として尊ばれる。

◎児童は社会の一員として重んぜられる。

◎児童はよい環境のなかで育てられる。

もたらせるための施設であり家庭生活の中のみに育つた児童を社会生活の中に入らせ小さい社会の一員として共同生活をし伸び〳〵と生育させるためでもあります。

一、組分けと保母

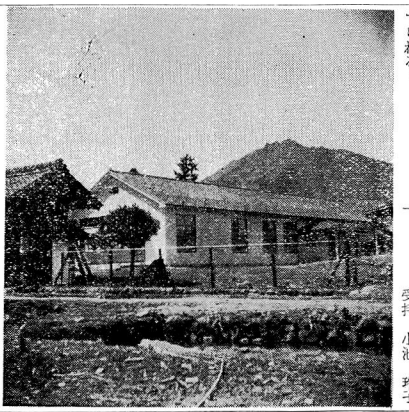
主任保母　佐藤　ナツ

◎さくら組（桃色）
受持　畑中みどり

◎ひばり組（黄色）
受持　小池　玲子

◎すみれ組（紫色）
受持　芳坂　と志

◎はと組（緑）
受持　保科　智子



保育園運営委員会設置規定案

児童憲章の総則ともいうべきこの三項目からして児童福祉法が出来、その二十四条に保護者が労働又は疾病等の理由によりその監護すべき乳児幼児が保育に欠けるところがあると認めるときはその児童を保育園に入所させて保育しなければならない。

とあるように保育園は教育をするところでなく御子守りをして各家庭をたすけながら併せて性格の矯正と社会性を委員会は保育園の運営に関して村長の諮問に応じ運営上の諸問題に対して審議するを目的とする。

第三条　委員の選出分野は左の通りとし村議会の承認を得て村長之を委嘱する。

村議会　三名
児童委員会　二名
婦人会　一名
学識経験者　二名

第四条　委員の任期は各選出母体の任期中とする。但し学識経験者にあつては二カ年とす

第五条　委員会に常務委員を置く。常務委員は委員の互選により之を選任する。

第六条　常務委員は会務を統括しの会の運営にあたる。

第七条　委員会の書記は保育所書記が兼務する。書記は常務委員の指揮を受け庶務に従事する。

第八条　委員会の経費は西塩田村保育園会計より支出する。

附則

この規定は昭和二十九年三月十日より実施する。

保育園運営委員選任される

三月十一日の村議会において、今度設立された保育園に対して、運営委員会が設置され村長の諮問に応じて保育所の運営に関して色々相談することになり、左の方々が委員会の委員として委嘱された。

柳沢　佶　山極　辰夫
平山　武男　山極　稔
黒坂　勝　竹下　照司
武田ひよし　婦人会長
入所審査、其の他事務的な面に関しては、運営委員会（民委会）が行うことに法律で定められている。

（寫眞は完成した保育園）



農事欄

今年の天氣予報

＝早冷の氣配＝

長野測候所発表

五月概況

中緯度高気圧が強く移動性高気圧が本邦を通過し易く本州南東洋上で停滞するものもある。月末には気圧配置は不安定となり稍々発達した低気圧が本州を通過する傾向にある。天気は一般に良く気圧の谷の通過によりくずれることがあつても回復は早く、但し月始めと月末には雨の多い天気が二―三日ある。

平均氣温

上旬と下旬には一時寒い日があるかもしれないが全般に気温高く所によつては異状高温も予想されます。月平均では稍高いでしよう。

降水量

全般に少い見込です。

六月概況

月始めの気圧配置が大きく変わり北日本方面の気圧が上昇して梅雨型となる。北太平洋高気圧の発達は順調で例年より稍強く梅雨前線は本州南岸ぞいにつらなり西日本ではしばしば日本海南部迄北上する傾向がある。

天気は始めは前月に引きつづき良いが上旬半ば頃からくずれ例年よりは早目に梅雨に入る。曇雨天は月半ばと月末にけんちよでその間には一時良い日がある。

平均氣温

各地共並か稍高いが中旬から下降に向い下旬には低温の現われる傾向がある。平均では並の見込。

降水量

全般には並か稍々少い見込

暖候期季節予報

(1)今暖候期の天候は変動がやや大きく時々現われる高低温は可成り強い見込です。。

(2)変動が現われ低温が起り易い主な時期は多少のずれに考えられるが

(イ)六月中旬（またわ上旬後）から七月始めの梅雨期

(ロ)八月上旬から中旬始めの期間

(ハ)九月始め頃及び九月後半期の見込

尚四月下旬から五月始めにかけ晩霜がけねんされる

(3)天候が安定し高温に経過する主な時期

(イ)八月後半期

(ロ)九月末から十月末までの期間と予想されます。

(4)七月には例年より早目に夏型の気圧配置が現れ、月半ば前後に東日本の太平洋側で一時的変動がけねんされる外は上旬後半から月末迄おゝむね順調に経過するものと期待されます。

(5)八月の天候は低温不順の時期があり、月を通じて良好とはいいがたい。

(6)九月の天候は早冷の心配がありとくに後半期にはかなりの低温が現われこのため北日本の平均気温はやゝ低く太平洋岸は雨の日が多い。

(7)梅雨は早めで七月始めに著しい。雨量は一般に平年を上廻り、特に西日本の本日海側は多い。

(8)その後は七月半ば前後（不確実）に東日本でまた七月末から八月上旬（稍不確実）にかけて所々前線性の大雨が予想される。一般に七、八月の雨量は地域差が大きく、九月は一般に雨量が多く、一時台風による大雨が心配されます

(9)以上の天気経過を要約すると

梅雨期は不順の所が多く特に北日本に著しいが七―八月を通じては昭和二八年より良く所によつては例年より順調に経過する可能性がありますが局部的には不順気味の所もあり、全国的にみれば近年の平年並程度の天候が予想される。

尚九月は概して悪くまた早冷の気配があり十月は全般に高温型の天候が見込まれる。

× × × × × ×

農業經營上の基本點

東川　周

今日我々が農業について考えるとき、一つに経営から、一つには農家経済の問題として考えてみることが出来る。

農家の経済を向上させることは経営をよくすることであり、経営をよくすることは能う限り労力を節減して収入を増大させることが本旨である

このことについて我々の圃場に於てかゝる意図の下に農業が営まれておることに間違はないけれど、毎年のことながら、た易く所期の成果を挙げ得るものではないが、こゝ数年の経験を通して考えてみたい。

近年養蚕が好況を呈し桑園も可成り復興した。他の畑作に比べ遙かに収入が多い故である。適当な桑園管理がなされ労力配分上妥当な線までに養蚕が復興することにはまず異存はない。たゞ今後養蚕が不況に陥るときに備えて、移植の場合などウネ巾など考慮すべきである。現に中塩田村において桑園（春直し）に玉葱を栽培し五百貫位の反収を得ている人がいる。

次に他の畑作である。戦時中の食糧増産が習慣に成り今日も相当面積が麦―大豆という連作形体で繰返されて居りこの連作のために麦も大豆も収穫は退減してきてようだし麦は毎年病害を訴えている。更に無機肥料による麦栽培は地力を低下させたことも甚しいようである。然かも麦―大豆連作は収入も最も低いと思われる。

私は五年前この点について麦に代る作物として馬鈴薯を入れた。三反の畑のうち一反馬鈴薯を作つて三年で一廻りさせる。可成り地力を増進でき次の二年の麦も成績が良い様である。馬鈴薯の後作大豆も七分にはでき、（雨が少ければ麦間作よりよく雨多い年は不良）農家の最も忙しい畑麦の始末の労力を、零にすることが出来る。後作大豆の代りに飼料もろこしもよいと考える。今年は試みたいと思う

山田の収穫量に於て次の様な収入になると思う。

小麦―大豆七千円

馬鈴薯―大豆一万一千円

馬鈴薯―もろこし一万四千円

馬鈴薯―もろこし（大豆間作）―一万四千円（いずれも百坪当）

右は大まかな数字であり作況のよし悪しもあるけれど近年馬鈴薯の値段も安定して居り農繁期に殆ど労力をかけることなく農業経営の目的に近づけ得る作物と思う。よしんば収入がさ程望めぬ景気の年においても労力配分と地力増強の点に於て作付すべきで極言すれば麦は水田裏作のみにすべきと思う。特に酪農などの場合よりこの様な作物輪作が有利になると考える。

右に述べた点は一つの例に過ぎずそれ〴〵は土地々々の実情に応じて工夫される可きで一つの作物を時代の推移にかゝわらず習慣として年々作付する様なことは大いに戒心を要する。

よき経営をすることは個々の農家の規模や労力、それに耕地の実情により種々な形体を取捨し、然かも農繁期にはづれるときに堆肥を施せる作物をなるべく選びたいものである。金肥の使用量の多いことなど決して誇にならない。

最少の経費をもつて最大の収穫。これは農業にかゝわらず経済全般を通しての原理である。この原理にもとる様な経営は経済として成立たない

桑園の能率化について

本春蚕種の掃立数量は予約注文に於て昨年春に比し稍増加して居ります。昨年春は本年より桑条が伸長して居りましたが、春の冷気強く霜害こそ無かつたが桑の発育は非常に悪く、為めに壮蚕期に至り桑不足を来しました、幸い関東に残葉が多くありましたから無事に飼い上げる事が出来ましたが、あゝした残桑が無かつたとしますれば、干し飼いになり収繭減となつた事と思われます。

本年の桑条は昨年夏秋期に降雨多く冷湿の害を受けて発育が悪かつた為と、場所により「芯止たまばえ」の被害を受けて居り、昨年春の桑条に比較すれば総条長に於て相当短くなつて居ります。

掃立蚕種量を定めるに当り桑の収穫量を予想して、残桑をつくらず、桑不足にならない様に定めたいのです。この桑の収穫量は桑園の状況、その年の天候に支配され予想がむずかしい訳でありますが、自巳の桑園についてよく調べ経験よりして至当と思われる掃立量を定めて戴きたいと思います。

無謀の掃立は反つて損となり、亦掃立少く残葉を出す事も不利と思われます。即ち掃立過ぎて桑不足し干し飼いにする時は一粒の繭重軽くなり蚕児の頭数は少くも飽食せしめたる時と同じ事になり、収繭量は給桑量に比例する訳であります。

今春の掃立量は約一二〇〇〇瓦にして、この掃立量の大部分は稚蚕共同飼育であります。飼育上に於ては細心の注意をはらい、間違のない稚蚕飼育をなすべく覚悟を致して居りますが、何分にも稚蚕共同桑園がありませんので桑を持ち寄つて戴き飼育して行かねばならない訳であります。故に稚蚕用桑の提出に当りましては相当の御協力をお願い致し良心的の桑を提出して戴きたい次第であります。

先般お示しした施肥例に依る如く稚蚕用桑は加里成分が必要で、反当窒素と加里が同量の各三貫匁燐酸がその半分の一貫五百匁を含有する肥培桑が最も蚕を丈夫に育てる桑となつて居りますから、稚蚕用桑に出される処には加里（木灰）を施して置いて戴きます。以上は稚蚕用桑の肥料でありますが、壮蚕用桑に就て考えて見ます。

本村の反当収繭量は、

昭和二四年　八〆八九一匁

〃　二五〃　一三、九〇四

〃　二六〃　一三、三三〇

〃　二七〃　一八、一七二

〃　二八〃　一九、七〇四

にして、この五ヶ年間に急激に増加し、戦前昭和十五年程度となりました。斯様に反当能率の挙つて来ました事は肥料が相当に施され桑樹が更新して来たものと見られます

村平均約二十貫の能率となりましたからには、更に目標を高め二五貫―三〇貫の収繭を得る様桑園の肥培管理を致したいと思います。

今までは、桑園肥料に就て三要素の事をあまり申し上げませんでしたが、有機質が入り反当二十貫未満の収繭量を得て居る桑園ならば、三要素の事をあまり考えなくてもその為に蚕を害する様な事が少い訳でありますが、二十貫を超え二五貫―三〇貫の能率を挙げる様に施肥する時には必ず三要素の割合を考えなくてはならない事になります。

窒素のみにて肥培せる窒素過多の桑にて蚕児を飼育する時は、五齢に至り軟化病所謂六日目病に罹り、膿蚕が多出し上族してから「ごろつき」が多く出る事になりますから、今後は三要素の割合を考慮して施肥し桑園の肥培管理をして戴きたいと思います。先般お示しした施肥例は一例にすぎませんが、参考となされて壮蚕用桑園の三要素は、

窒素	燐酸	加里
四五％	二三％	三二％

前後の割合になる様施肥して戴きます。此の割合は必ず金肥に依らなくても、粗大にて結構ですから有機物を入れる事により容易に補うことが出来ます。此の割合がとれて居れば、いくら肥料を施しても蚕作に影響はない事になつて居りますから、三要素の割合を保ち桑園の肥培に努力して戴きます。

掃立量は収葉見込により決定され、収繭量は給桑量に比例致します。従つて桑園能率を高め収葉量を増して始めて繭の増産となる訳であります

指導部　市村

兒童

給食用野菜を計画的に作りましよう

農生部

今が一番野菜の少い時です何時でも新鮮な野菜をとる事は非常に大切な事です、特に発育旺盛の子供達には尚更の事です。その意味において学校給食の野菜を計画的に作つて子供達に与える様にしてゆきましよう。

そこで先づ野菜の播種期と収穫時期を次の様な表にしてみましたので、之等の中から土地の条件に合つたものを選んで何時も野菜がある様に、時には変つたものもやれるように皆さんで考えてみて下さい。

ホーレン草の九月上旬の早播や、或は春に成つて播くおそまきや小カブ、二十大根、春播白菜等も利用して春先の野菜をほうふにしたいものです五寸人参の様な有色野菜も期間が長いので充分利用していたゞきたいと思います。

種類	播種期	移植期	収穫期	播種量百坪
早出大根	七月下旬		九月下旬	二―三合
秋大根	八月上中旬		十一月中下旬	二―三合
白菜	七月下旬 八月上旬		十一月上旬	一合
漬菜	九月上旬		十一月中下旬	二合
甘藍（春）	二月上中旬 九月上中旬	四月上旬	六月下旬	二勺
〃（秋）	四月中下旬	五月下旬	十月上中旬	二勺
茄子	二月中下旬	五月下旬	六月上旬から八月中旬	三―四勺
胡瓜	三月下旬―四月上旬	五月下旬	六月―八月中旬	一合
地道胡瓜	五月上旬		七月―八月下旬	一合
トマト	三月下旬	五月下旬	七月上旬―九月上旬	五勺
葱	九月上中旬	四月下旬―五月中旬	十一月下旬―四月上旬	一合五勺
葱頭	八月下旬	十一月上旬	六月下旬	二合
南瓜	四月下旬		七月中旬―九月	一合
午蒡	四月中下旬		九月上旬―四月	四合
長人参	六月上中旬		九月上旬―三月	毛付一升
春播白菜	三月下旬	五月上旬	六月下旬	一合
豌豆	十月下旬		五月下旬―六月	一升
五寸人参	四月下旬―七月上旬		八月上旬より随時	〃

農事メモ

麦作管理については三月、四月、水稲準備については四月に夫々書きましたので既に御存知の事と思いますが、その後における注意すべ事項を上げますと。

○今年の麦は非常に厚播現象（薄播にしたものでも分蘗が多くて厚く成つた）の為に春先から旱魃だつた後を受けて急に暖かさと、おしめりの為に肥料が一度に効いて、麦が一度に伸長した為に非常な軟弱に成つてしまい、今後の病虫害の発生が非常に多いと考えられますので、最後の土入は思いきり多くして日光の照射や通風を良くして下さい。

病害防除としては白渋白や銹病が非常に多いと予想されますので石灰硫黄合剤の五〇倍液を反当一石位撒布すれば、特効がありますので防除に努めて下さい。

◎苗代坪数は充分確保して下さい。特に早植のものは疎植でも生育期間が長いので分蘗が得られますが、二毛作田等では余り多くの分蘗を求める事は無理がありますので一坪当り株数は六〇株を、本数は二―四本位は確保したいものと思います。又苗代期間が長くなる事も予想されますので充分淡播にして健苗を育てる様にして下さい。苗代が多少広く成つても安定した稲作が出来れば安いものです。

◎苗代日数ばかりにとらわれて播種期を余り遅らす事は稲を晩生化する結果にもなりますので、坪八勺播とか一合播位にして苗代で分蘗させて本田へ移す方法が安全な方法です。

◎今年の気象も余り良くない様に云われて居りますので、健苗を育てゝ或程度の株数や本数を入れて肥料をひかえめにして安定した栽培法をとつていつたならば或程度の不良気象も影響が少くてすみますので出来るだけ安定な方法で栽培して下さい。

◎馬鈴薯のテントウ虫ダマシの発生する頃に成つて参りました。最初に出る越冬成虫は捕殺して産卵しない様に努める事が一番効果的でありますので努めて下さい。

伸び行く酪農

下伊那郡市田村をたづねて

有畜農業、就中酪農は、此れからの農業経営の合理化には極めて大きな意義を持っている。そこで編集部でも四月二十日、村民の皆様の参考に供すべく、先進地として知られた、下伊那の市田村をたづねて見た。

日産二十石の生乳

中央アルプスの南端、東南の斜面一帯に細長く広り、名にし負う大天竜に据を洗れながら、人口八千百余名、一千四百余戸を有し、七・八平方粁の森林原野によって生活する、標準規模の農村、それが市田村である。

県下一帯に押寄せた、不時の異波に手をカジかませながら、市田駅から約十五分にして役場につく。

小使さんに招じられて宿直室のコタツに落着く中に、八時半、係の福田さんと佐々木さんが見えた。地方事務所へ出張しなければと云う福田さんに代つて佐々木さんから色々と此の村の酪農についての実状を話していたゞく。

因に市田村の酪農は、南信酪農協同組合に属所し、その加盟頭数は約三百四十頭、現在泌乳中のもの二百六十七頭を有しているが、未だ仔牛せれば三百六十頭はいると云う。此の牛が出す一日の泌乳量は一頭平均約九升、その総量が大体十九―二十石、凡そ私達の村では程遠い数字である。

此れを各農家の、経営規模の点から見ると、耕作面積五反―一丁五反の中農階級に大部分が集り、資本と生活程度によって大きく色分けされている事がわかる。

良い指導者を得て

酪農市田の名を挙げたのは何と云っても廿七、八年連続して乳質日本一の栄冠をかち得た事と云わねばならない。では、昭和十九年、四十頭足らずの乳牛しか持たなかった市田村が、現在三百数十頭を有するに至った、経路と原因、動機等について見ると。

戦時中、食糧増産の必要に迫られ、それ迄養蚕を中心としていた市田村でも、次々と桑園の抜根が行われて行った。それが終戦によって、再び新植するか、果樹を取り入れるか、或は酪農を取り入れて行くかの岐路に立たされた時、当時の農協組合長、酪農組合長、技術員が一体となって、蚕沙と桟桑飼料化を説き、養蚕と酪農をいち早く結びつけ、すべてアミ戸をつける様に注意していると云う。

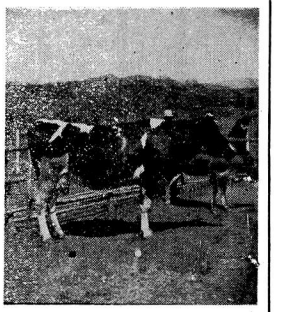
生乳は村内六カ所の集乳所から、毎朝協組が請負って駅に近い、森永の下伊那分工場迄輸送して居り、集乳所は特に注意を払い、冷たい清水のある所が、全て選ばれている。又運動は絶対に必要なことで、荷車を引かせる等の仕事は、軽運動としてむしろすゝめていると云う。

牛種は、ほとんどホルスタイン雑種で、高等、普通登録を合せて約百五十頭であるが、高等登録等は、飼育管理に技術が要るため、一般には特にすゝめてはいないと云う。

大要以上の様な話しを御聞きしてから、役場の裏手にある、飼料作物の試験圃を見せてもらったが、凍害や収量、成分の点からも畑作飼料としてはレッドクローバーが張り、一番良いと云う。

十時十分、村内にある、県農試の分伊那分場の園芸部と畜産部を視察するため、役場を後にした。

牛種改良、新植桑園は、十尺の畦間を取って間作に飼料作物を栽培し、約六十%の現在の自給飼料を八十%に引上げようとして居り。冬期の水分不足を補うために、甘藷、カブ類の栽培をすゝめている。畜舎の改良は、乳質改善のために絶対必要な事である事、南面の独立畜舎をすゝめ、空気の流通と冬期の保温、日光浴、等に注意し、窓には



長野農試下伊那分場畜産部
ホルスタイン種牝、レークサイド・ジュラルデイレブリリー号

試験場では、戦後大きく浮き上っている、二十世紀の果樹園やホルスタイン、ジャージーの種牝牛等を見て帰ったが、こうした施設が村内にあると云う事は、一面技術指導の点でも非常にプラスとなっている様である。

生長期の生命にみなぎった若者の様な力強さが村中にあふれている様なのを感じつゝ、市田村に別れを告げた。（宮沢）

今日からうれしい一年生

待ちに待たれた四月一日、県内いつせいに入学式風景がくりひろげられた。空には一点の曇もなく、風薫る入学日和、家ではお母さんが子供を入学させるお支度に大わらわ、紙の香も新しい教科書を手にした時は、さすがに嬉しさの絶頂の様であった。



お母さん、お兄さんに
連れられて入学する一年生

えている。今年の入学児童は総数百十二名で赤組、黄組、青組の三クラスに分けられている。貼紙に出された組分けによってそれぞれの教室におさまり、どちらも嬉しさには変りなく唯々吾が子の喜びはしやぐ姿に目を細めて嬉しそうに、校門の電気時計が此のほゝ笑ましい風景を笑顔を持って迎えている。今年の入学児童は総数百十二名で赤組、黄組、青組の三クラスに分けられている。貼紙に出された組分けによってそれぞれの教室におさまり、どちらも嬉しさには変りなく唯々吾が子の喜びはしやぐ姿に目を細めて嬉しそうに、校門の電気時計が此のほゝ笑ましい風景を笑顔を持って迎

ことしの入学児童名簿

十人

小栗三千代　青木　潤一　佐藤　芳子　村田　勝　**新町**　山極　一雄　小山　育子　滝沢　憲男　島田　泉　福田　安短　安藤　昭一　金沢富美子　宮沢　秀昭　山極勝太郎　**東前山**　小松　俊二　竹内　達夫　竹内　令子　竹内　広　竹内　幸枝

渡辺　弘　武田美代子　小林　博昭　会津　悦子　武田　郁子　無男　甲田　小宮山静江　木賀　仁　岡田　宝正

竹内　一枝　滝沢　二三一　黒坂　明子　奥原三代子　小宮山治夫　滝沢　潔　古平　悦子　**西前山**　吉沢　厚　宮沢　宗子　坂部　弘雄　黒坂　稔　宮沢　孝之　柳沢　秀好　宮沢　行雄　宮沢　洋子　宮沢　悦子　若林寿美生　**手塚**　樋口　光博　斎藤　俊雄　樋口　かをる　曲尾　恭子　勅使川原幸晴　吉田　直子

大沢　重夫　守　真知子　小出　英明　大沢　晴男　腰田　重巳　荒井　法子　滝沢真喜男　吉沢　政敏　黒坂　弘雄　宮沢　稔　宮沢　行雄　国本　芳

【こどものページ】國旗と國花

世界の国々の花は何でしょう。

国花は、その国のしるしとして、どこの国でも大せつにされて来ましたが、つぎのように国のしるしとしてあらわされています。

アメリカ――月桂樹　イギリス――赤いバラ　スコットランド――花あざみ　アイルランド――かたばみ　フランス――百合　イタリヤ――はなしょうぶ　ドイツ――矢車草　スペイン――ざくろ　オランダ――チューリップ　ポルトガル――グラヂオラス　スエーデン――天人ぎく　インド――はすとケシ　エジプト――すいれん　中かみん国――水せん　日本――さくら

日の丸の国ぎはいつつくられたのでしょう。

日本は昔から太陽の国、日出ずる国、日の本の国といわれます。日本人はもと〳〵太陽を一番えらいと思っていたのですが、また、世かい中でも一ばん東にありました。

日の丸を書いたのも、もう古い時代からで、今から六百三十五年ぐらい前に、もう軍隊のはたとして使われました。

日の丸のせんすはもつと前の七百五十年位前にあらわれました。

それから後もさむらいの、せんすなどに日の丸をそめ出したりすることが多くなりましたが、それはみんな黒いきれに赤、金色のきれに赤、赤いきれに金色、黒いところに金色などがあって、白いところに赤となったのはついこの頃の事です。そのうちに外国の船がどん〳〵日本へやつて来ましたが、その船はみんなその国のはたをたてます。それをみた九州の殿様が、日本の船にも何か目じるしをつけさせようとかんがえて、いろいろの図あんを書いてみますが、どれも気に入りません。そこでしかたがないので、ぐるぐると丸く筆でそれを消してしまいましたが、ヘツと気がついて、これだこれが一ばんいゝと言つて船のほの真中へ日の丸をそめました。

そして明治三年一月から、日の丸は日本の国旗として正式にきまつたのです。

おわび

過日青年団主催により開催致しました映画会に付き、映画社との手違いにより観客の皆様には、御迷惑をお掛け致しました。紙上を持ちまして、こゝに深くおわび致します。（青年團）

五月の大特売

エンゾン一台
御買上げに作業表一箱進呈
マークが保証する

◆の農業機械

三菱かつらエンヂン
三菱メイキエンヂン
三菱ハンドトラクター
動力脱穀機。籾摺機
噴霧機。カッター
動力耕耘機（大型・小型）
各種農機具。存庫豊富

井戸ポンプ　消防ポンプ

上田市海野町
中央工機産業株式会社
電話九一六番

畜犬の登録を

しましょう

毎年犬の登録をする事になつております。未だ登録手続をしていない飼主は、十五日午前中に役場までお出掛の上手続を完了されます様お知らせします。尚予防注射未了の犬も当日致します。

家蚕に御用心

農繁を控えて、田畑にいそしむ頃となり、とかく家を留守にし易い頃となりました。皆さん……外に出る時は必ず戸締りをして用心しましょう。

亦も年本

キウリ
ナンバン
トマト
ナス

苗の御用命を
東前山
竹内　博

映画會

五月十一日午後八時

◎放浪記
角梨枝子　主演

◎曲馬團の寵王
片岡千恵蔵　主演

◎ニュース、マンガ
小学校講堂にて
只今上田中劇にて上映中

前売　卅五円
当日　五十円

青年團

郷土の研究について（一）

佐藤天籟

此の数年来、本県東筑宗賀村平出の土師器期遺蹟が、あの有名な静岡県静岡市郊外土呂の弥生式土器遺蹟や、諏訪郡豊平村尖石の縄文式土器遺蹟と相まつて、日本三大住居遺蹟としてクローズ・アップされ国県費百数十万円を要する大規模な発掘作業が行われて大場博士を首班とする諸大家先生の綜合研究が、東京各種の男女大学生は勿論松本地方の高校生等までの応援で進められましたことは、新聞其の他でかねて御承知の事と存じます。近くは又昨年三、四月頃でありましたか有賀博士を始め中央の諸大学の先生が学生を交えて調査団を組織し、はる〳〵吾が西塩田村へ大勢で来られ、長らく滞在の上役場、農協、学校を始め戸毎に迄で採訪していろ〳〵の方面から農村の実体調査をされたり、お隣の中塩田村八木沢へは是非、東京の諸大学先生の古文書による庶民調査の、昔の生活状態の共同研究調査が行われたり、其の他あの考古学の権威者八幡先生は先年亦来られました。

切に御指導の手を延して下さることは、真にありがたい極みであります。

私達はかゝる恵まれた機会を利用するとして甚だ失礼極まる言分かは知れませんが、其の好機をとらえて中央地方の大家諸先生から直接に識見ある専門的立派な御話たり、着実に一歩々々進んで行きたいと思います。

（以下次号）

地方いたる所に採訪されて、当地方の地誌に産業に多方面からの特殊な研究調査を続けられています。

それ〳〵目的は異りましたが威者とも言われる先生は吾々民とは段交渉に超然とかまえ深遠な学問研究の殿堂にとじこもつて机上の研究調査に専心されつゝ郷土在住の低級な私達に対して親導を仰ぎ、なお場合によつては長く将来に亘つてまで御指導を御願いし得る心易さと熱とが望ましいと思われます。

何だか従来の学者、大家、権中央、地方の大家諸先生が吾々の指導をすゝめて居り、集乳所は特に注意を払い、冷たい清水のある所が、全て選ばれている。又運動は絶対に必要なことで、荷車を引かせる等の仕事

文化

美の標準
—(統)—

A　美しくあることを職業として居る人達、あゝいう特殊の生活層の人達の美しさはいかゞでしょうか？

B「美しいにはちがいありません。容姿の美があり、お化粧も行届いて居ますが、大低の場合、美の内容がありません。お人形のように美しい人でも内容の空虚さが見え透いて友達にはなりたくないという気がする場合がありますね。成長して行く美は、ゆたかな精神から湧き出るものでしょうね」

A「然し、美貌というのですから、結局、顔かたちの美しさが第一ではないでしょうか」

B「それはそうに違いありませんけれど、心に持って居るものが外にあらわれて、表情を作るのですから、話して居ても本当に打たれるのは思想的に内容の充実して居る人ですね。一目見たゞけで意きつけられる美しさよりも、長い間つきあって居るうちに感じられて来る美しさ、というようなものには、不変不滅の魅力があるような気がします」

A「そうおっしゃれば、あまり美しくもない人、寧ろ醜い人でも話しているうちに、その醜さがほど気にならなくなることがありますね。その人の思想の美しさ、人格の清らかさに魅せられるというのでしょうか」

B「女性にとって何が醜れと云って、美貌のみに頼り切って居るほど、憐れな事はないと思います。外面の美は必ず衰えます。内面の美は年令と共に成長して止みません。美貌を生命のように思い、その美を衰えさせない為に苦心している女性はやがて老年が忍び寄って来て、木の葉の落ちるように美が凋落する時、その後に何も残らない空虚な寂しさには堪えられないだろうと思います。こういう事は母親がしっかりと考えて娘の教育についても、精神美の発揮という方面へ指導する必要がありますね」

B「心の美を成長させるにはどうしたらいゝでしょう」

A「あながち美しい人でなくても、常に高尚な清らかな思想に接することですね。それには修養上の読書もよいことですし、信仰に生きることも大切です。が、根本は謙虚な心を持つことでしょうよね。他人を敬って已れを低くする心こそ、活きた精神美をつくる鍵ではありますまいか。そこに容姿の美醜を越えた心の美しさが生れ、その人をいつまでも若々しく美しくして行くでしょう」

B「女性にとって何が醜れと云って、美貌のみに頼り切って居るほど、憐れな事はないと思います。外面の美は必ず衰えます。内面の美は年令と共に成長して止みません。美貌を生命のように思い、その美を衰えさせない為に苦心している女性はやがて老年が忍び寄って来て、木の葉の落ちるように美が凋落する時、その後に何も残らない空虚な寂しさには堪えられないだろうと思います。こういう事は母親がしっかりと考えて娘の教育についても、精神美の発揮という方面へ指導する必要がありますね」

B「心の美を成長させるにはどうしたらいゝでしょう」

A「あながち美しい人でなくても、常に高尚な清らかな思想に接することですね。それには修養上の読書もよいことですし、信仰に生きることも大切です。が、根本は謙虚な心を持つことでしょうよね。他人を敬って已れを低くする心こそ、活きた精神美をつくる鍵ではありますまいか。そこに容姿の美醜を越えた心の美しさが生れ、その人をいつまでも若々しく美しくして行くでしょう」

春の夜の闇はあやなし梅の花　色こそ見えね香やはかくるる

古今集の歌です。暗く寒い二月頃の夜でもありましょうか。「あゝ、梅の花が咲いて居るな！」と、闇の中で花は見えませんけれど、園のあたりにたゞようかおりでそれとは知られる、と云った情景をうたったもの、私はこの歌を読むごとに、「人柄の美しさというものはこれだ」と感じるのです。そこはかとなく感じられるもの、説明しようとしても説明出来ないもの、それでありながら、はっきりと、こちらの心にこたえて来るものがあります。その捉えがたい「何もの」かゞ、人柄の良さ或は悪るさではないでしょうか。

竹下　勉（完）



村のトピック

めづらしい話

真前山の町田光次さんの繭より計画の春季旅行を二十一日行った。目的地は天竜峡と下伊那郡市田村の視察、参加人員は、少なかったけれど、楽しく一日を過ごした。

春の旅行

（新町青年団）

四月二十一日、日帰りにて団員二十余名新緑萌ゆる高崎市へ旅行を行った。

西前山青年團

では、かねて労なと忘れてしまう程たった

停留所があって大変便利したのですが「此の小区間に二ケ所は不経済だ」との千曲バス会社の言により、中央に一ケ所となりました。

山田神社に桜の植樹

四月廿日朝飯前に青年団一同にて、山田神社境内、矢原に桜の苗木を植えた。

人の心を柔げる桜の大樹も年と共に老すいの状態となり又子供等の遊び場となるので減る一方で、今年こそは後つぎの苗を植えようと、緑の週間にちなんで植樹を行なった次の日からは毎朝順番で給水を行なっている。

珠算講座開かる

四月一九日夜より山田青年団文化部、公民館文化部主催により珠算講座を五晩にわたり開催した。講師は東川周氏により毎夜八時から一時間、昼の疲れも忘れてソロバンに講義に熱中する団員、小学生の意気はこゝ一時間はあまりにも短かった。

バス停留所一ケ所に

今迄山田には二ケ所のバス

去る四月十三日

東前山青年団では、家政部主催に依り大庭ちゞ子様にお願いして和服着付けの講習を行った。

身幅な洋装の日常を送って若い女性には養軍にもしめつけられた和服はどうもぴったりしない。どうにかこうにか着終った頃は汗だくの態だったがしとやかに歩く姿は又洋服と違って美しく着る時の若

野球・排球

新町区四月四日、小学校グランドで組合対抗総当り戦を行い、野球は持駒豊富な検田員、排球は町組がそれぞれ優勝した。

塔之原の清掃

東前山青年団員一同は去る四月二十一日朝飯前に花見シーズンを控えて塔之原を清掃した。来る人達が気持良く花見が出来る様にと唯一東前山観光地の優雅を高めた。

めづらしい話

羊が女の仔三匹を生み、親子共健在であり、運と云うものはどこに付いて回るものだか運は来て見なければ当にはならぬもの……

東前山青年團

に於いては去る四月十六日夜公民館の庭で危険箱の破損箇所を修理し、尚且つ子供の遊びになるので目に見えない様にと危険物の節を映画と講演を持って具体的な指導があった。

去る四月二十日、

手塚区で羊の衣更えが行われて集まった数は十五、六頭で一頭が約二十五分と云えば容易に裸かになり、そこから出る毛は大きな羊になると二貫匁位いはあった。

去る四月二十日、

手塚区で戦時中の木材の火の見櫓を十八万の経費をかけて、鉄骨の火の見櫓にする。材料は上田の高田鉄工所より買入れる。

羊の毛を刈る

四月十六日手塚公民館庭で電気バリカンで羊の衣更えが行われて集まった数は十五、六頭で一頭が約二十五分と云えば容易に裸かになり、そこから出る毛は大きな羊になると二貫匁位いはあった。

東前山公民館

寄贈御礼

一金壹千圓

東京都杉並区高円寺
二ノ三五八
柳沢武男殿

東前山青年團

寄贈御礼

一金壹千圓

東京都杉並区高円寺
二ノ三五八
柳沢武男殿

西前山文藝研究会

選者　加吟

嵐山

松常盤点々花の曇りかな
優勝旗迎う飯田や風光る
軒並に時めく花の旅にかな

東前山短歌会

さゞ波の寄する水際の花草に
春告げめぐるみづすましかな　中島　くみ
庭石に倚りてひともと福寿草
今日の日和にほころび初めぬ　中島　くみ
雪消えの岩の蔭なる浪ま土に
石楠花赤く芽をふきており　小池　清重
夢うつゝひんがしの空明けくれば初山鳩の声は近くに　小池　志津
短歌会夜更けて帰る道の辺に
こだまひびこう吾が下駄の音　小松てる子

家庭メモ

◇毛糸類のでいれ法

あたゝかな日射しと共に冬の衣類もそろ〳〵手入れをほどこしてそれ〴〵にしまわなければならない季節となって参りました。そこで今月は毛糸類の上手な手入れ法をお伝えし様と思います。

◇上手な洗濯の仕方

下洗い　毛糸類は直接はだに着るものでなく割合汚れが表面的な物ですから下洗いはしなくもよい。汚れの多い場合には、三十五度前後のぬるま湯に（熱湯ひしやく一杯に水ひしやく二杯を加えると適温）一升に重アンモニア水をさかずさ一杯加えて軽くおしつける程度

本洗い
1 温度　三十五度前後のぬるま湯で洗う。
2 洗い粉　アルカリ分の強い石鹸は絶対にさけ、中性洗剤を一升の水に大さじ二杯加えよく泡立たせて使用する。
◎中性洗剤……エマール、モノゲン、ライポン、ミケソープ等がある。
3 摩擦　毛糸は摩擦をきらうものであるからもみ洗いはさけ、おしあらいにします。
4 時間　短時間に洗ってしまう事が秘訣です。
5 ゆすぎ　同温度のぬるま湯で手早く二、三回すませ風呂敷、湯上りタオルでかたく巻取り絞りをする。
6 干し方　干す前にかるく縦横を伸し盛カゴ等を利用して干すと良い。白いスエターの右公報発刊費として御寄附下さいまして紙上を以って厚く御礼申上げます。

場合は必ず風通しのよい所に陽陰干しとします。陽向に干すと色が黄色く変って来ます

◇いしまい方

こうして丁寧に洗ったものでもしまい方が不完全な為に虫がついてしまったと言う様ではもったいない話です。そこで一寸の事ですがナフタリンを入れる時にそれを新聞紙で包んで入れますと二重の防虫効果を奏しますので虫がきません。防虫剤が入りましたら新聞紙で丁寧に包み風通しのよい所につるします。



戸籍のまど

（四月分）

◎出生の部

西前山　宮沢　時正
〃　手塚　保科　愛美　重一郎
〃　野倉　吉池　敏明　秀栄
〃　荒井久美子　秀雄

◎婚姻の部

（荒井　シヅ子　中之条村から
中島　明子　手塚へ入籍
（山下　ハル　正則　〃
（田中ふじめ　豊里村から
前田　政徳　十人へ入籍
（倉沢みな子　手塚から
米山作太郎　丸子町へ
（樋口まつえ　手塚から
清水　好子　豊里村へ
（和子　正通　野倉から
関　手塚へ
（竹内　貞枝　手塚から
山崎　依田　山田へ
◎住民登録　村から転出した人が村へ戻ったらわすれないで転入届をして下さい。村内で住所を変えた場合も届けて下さい。世帯の移動があった場合は十四日以内に住民登録法の届をして下さい。

◎戸籍　むかしは女戸主はお嫁にいけませんでしたが昭和二十三年以後はお嫁にいけます。届のしてない方がもしあったならすぐにお届け下さい。むかしの戸主はいまでは一口にいえば筆頭者といいます。戸主であった筆頭者もいまではお舅さんにいけます。

舅をもらうという婚姻はいまは妻の氏を称する婚姻といいます。舅養子といった形式をとるには妻の氏を称する婚姻の届のほかに妻子縁組の届をします。嫁をもらうという婚姻は夫の氏を称する婚姻といっています。夫の氏を称するか、妻の氏を称するかは夫妻で協議してきめることになっております。

酒類小賣販賣を始めました

皆様御利用下さい
各種取揃えてあります

西塩田役場前
酒澤商店

編輯後記

▲八十八夜も過ぎ、新緑にもえ、陽光のきざしも強くなって来た。風かおる、五月の空にこもの日を祝う如く、大鯉が大空せましと、ハネかえっている。

× × ×

▲さあ！愈々農繁期だ！田圃に畑と毎日忙しい事と思う。▲今年の天気予報によると百姓に、とっては、あまりかんばしくなさそうだ。又と去年の様な悲劇は繰返さぬ様―注意しよう。▲不良天候時の米作りの秘訣は、丈夫な苗を作る事が第一だ。▲身体を充分、気を附けてしっかり頑張って行こう。

完璧の消火陣を目ざして

自動車ポンプ第一分團に配置





写真＝上は入魂式　下は放水試験

優秀な、大型自動三輪ポンプが百余万の予算を以って購入され、その入魂式が、四月一日校庭に於て、村内有力者全消防団員列席の下に盛大に挙行された。当日は、新旧両ポンプの放水試験が行われたが、新購入のものは、数段優秀な性能を示した。

このポンプは第一分団（手塚）に配置せられたが、十数名の分団員が、購入直後から運転を練習し、近く免許証を得べく準備を進めて居る。

（一）　第81号　（昭和27年7月3日 第三種郵便物認可）　西塩田公報　毎月一回5日発行（1部5円）　昭和29年6月5日

西塩田公報

発行所　小県郡西塩田村公民館
発行人　西塩田村村長　喜利文雄
編集人　沢内　峰
印刷所　宮竹印刷所
中沢印刷株式会社

延長二、三二〇米
救農工事各地で續々完成
總工費―一、七九八、〇〇〇円で

昨年、冷害及び此れに伴う病虫害に依る、未曾有の凶作を蒙り、農作物の被害は極めて甚しく農村経済は益々深刻化を極め、此の窮情にかんがみ、国家では被害の大きい市町村に対し、臨時救農施設を実施し、地元農民の自主的計画に基き農村振興上必要な各種生産施設の拡充整備を行い、これに対し国の補助金を得て、市町村ごとに被害地元の現金収入として又農業経営の安全、並びに生活安定の確保に資そうとするものである。

そこで本村でも八拾五万円の国庫補助を得て、一月十五日より延長、二、三二〇米の六ツの救農工事に着工し、漸く四月三十日を期して、地元民の熱意と努力によって農道林道等、見事完成した。

以下、各地の工事別に記す。

女神線

延長　一六六〇米
巾員　三米六〇
工費　九一万円
国庫補助　四拾五万五千円
地元負担　四五万五千円

細場江線（農道）

延長　四〇六米
巾員　二米
延人夫　三五〇人
工費　二一万八千円
国庫補助　八万七千円
地元負担　一三万一千円

御所の入線（林道）

延長　二三八米
巾員　二米五〇
延人夫　六四四人
工費　二〇万円
国庫補助　一〇万円
地元負担　一〇万円

新池下道（農道）

延長　三五五米
巾員　二米四〇糎（九二米）
　　二米（二六三米）
延人員　三五〇人
工費　一二万円
国庫補助　四万八千円
地元負担　七万二千円

向矢之倉線（農道）

延長　四二一米
巾員　二米
延人員　三三〇人
工費　一五万円
国庫補助　六万円
地元負担　九万円

穴平線

延長　二四〇米
巾員　三・六〇米

時評
組合立中學校と塩田合併問題をめぐりて

前号公報の所載の組合立中学校設立研究資料、又塩田合併研究資料に依り、村民各位においては其の長所、短所の区別は現在の状勢内に於ける概略的な輪廓だけでも御存知になった事と思うのである。つまり与論なくして問題の解決方法は考えられるものではないのである。従って近年にないこの二つの大きな問題に対しては村当局や、青年団とか婦人会が新しい視野に立って時代にそった村造りの行き方に懸命になる事が地域社会の文化発展の為に大いに期するのである。現在の組合立中学校設立研究過程に於いては専門委員の諸氏の懸命な努力に依つても解決困難な土地問題に悩まされ、実現の「カギ」がこれだけにむずかしい問題であるとされる為に、以前の駅近辺に気運あった時もやはり土地問題で設立不可能となって来、塩田四ヶ村にも一元化がなされない以上問題は解決されないとして、解決の最終段階まで進んで居る。

土地改良区に依る沢山水利の一元化がなされない以上問題は解決されないとして、解決の最終段階まで進んで居る。

なって来、塩田四ヶ村にも人口八千人以上の新しい農村を作らうと云う其の気運が出来た訳で、まづ塩田連青に於いては去る三月別所学校で合併問題をふくめての研究会が行なわれたのであるが、其のなりゆきは組合立中学校の設立併後の財政問題はどうなって行くか、その為には住民の負担はどうなるか、学校の位置はどうなるか等々の当面の諸問題を検討した上、更に現在の状勢と合併後の状勢を比較検討をし、新しい村の指針を見出して行くのが村全体の与論を起す第一歩となると思うのである。尚協議会の構成は村の研究会をして行くべきだと云う若き推進体となるにふさわしい第一歩となった。

しかし各村公報紙上には合併村の促進協議会結成が必要であると云う気運がある。なんと云っても此の様な合体の背負う第一人者であるのであるから、一早く青年団自体で研究体成を作り上げて行かねばならないと痛切に感ずる。

（小宮山）

林道工事完成す
―東前山御所の入線―



線竣開の野倉―手塚を結ぶ女神線……は

臨時救農工事として採択された東前山の林道御所入線（内補助金十万円）の予定で着工し積雪前に出来得る限り工事を進めようと、正月は二日から工事を続けて来た。

幸いに天候に恵まれて一月二十三日迄寒さにめげず働きつづけたのであるが、この日積雪が多かったので当りの少ない場所の関係上その後は工事を中止せざるを得なくなり三月一杯工事が出来なかった四月に入ってから区の評議員一同にて現場を視察し、予定の工費では竣工出来得ない見込がついたので臨時区総会を開いて工事費追加の承認を求め、更に県の林務課の再調査を依頼して再び着工し、四月三十日全く完成した。

この林道は一つには従来最も急坂であった個所を除くこと、二つには未開地であった個所（ソギ原）へ車道を開けて林産物搬出の便を図ると云う二つの目標を持つもので、延長は二百三十八米幅員は二米六〇糎、この区間に簡渠が三ヶ所もあって極めて難工事の場所であった。

併しこの林道は資材や潰地代金等の支出が全く救農工事と云う点では申し分のない仕事であった。

治水運動實施に
御協力下さい

治水運動については、毎年各機関の御努力と御協力を得て出水前の準備と治水思想の啓発を行ってきましたが、昨年の出水状況から従来安易感に流れやすかった山間部の町村も、自衛上水防資材の確保と訓練の重要性を身をもって体験しておられることと思います。

それで）本年もまた、出水期を目前にして、災害を未然に防止し、あるいは被害を最少限にとどめるため、別紙要綱によって治水運動を実施することになりましたから、この運動の実施について絶大の御配意と御協力をお願いします。

治水運動實施要綱

◎目的　治水に対する県民の関心を喚起するとともに、河川愛護と水防の重要性を強調し、県民あげて自主的にこの実行をはかる。

◎実施事項

(1) 重要水防区域の自己防ぎょの撲まざる努力は茲に実を結び、年々仮採する木材は関係村の重要な財源となり、潤き出ずる清流は下流の村落を潤し限りなき恩恵に浴しつつある。本組合林野は往時上田藩主の領有せるものにして、附近六ヶ村（現在の部落）の入会地として小柴、雑草等の採取地であった。之が明治維新に至り国有林となるに及び一部を「二官八民」の部分林として許可を得、関係村に於て経営せる当時は野火あり、盗伐又度に過ぎし為林野の荒廃甚しかったのである。偶々明治三十九年国有林野の払下げを機に関係村民は相謀りて之を買受け、遂に之を取得して之を共有となし関係村の基本財産たらしむる管理機関を設けて当組合の発足となったのである。

当時の山状をみるに林野とは名のみにて只荒漠たる山相を呈し、見渡すところ僅かに点々たる樹影を止むるに過ぎず入山の道路は殆ど無きに等しき状態であった。又出発当時の関係村の財政は土地貢受代金を始め、植林育成費等を賄う余裕もなく、為に之が経営に対する非難の声も相当に多かりしも先輩諸氏は堅い信念をもって林野造成の将来性を力説すると共に之が事業に専念し、今日の成果を見るに至ったのであるが、昭和二十五年に至り林野庁より水源涵養林造成の認承があり、政府助成に依る植林面積は既に六千余町歩に及び将来の希望大なるものがある。

(2) 指定水防管理団体の水防計画と法に基く水防協議会の設置

(3) 水防資材の備蓄確保の発表と表彰

(4) 青少年団、学生、生徒等に対する啓発運動

(5) 水防訓練

(6) 河川用水、水閘門、ため池の愛護

(7) 水防強化
　(イ)河川、用水路内の清掃除草
　(ロ)用悪水路の清掃
　(ハ)禁止事項と制限事項の周知徹底
　(ニ)ため池、余水はけの障害物の除去と機能の完全化ならびに堤塘の漏水調査

(8) 通信連絡輸送の確保
　水防管理団体及水、消防団員に雨量観測所および測水所を認識させ、これとの連絡を密にする様指導する。

(9) 水防資材の整備
　(イ)土俵、杭、縄、かます、木材、鉄線、鉄材、鉄鎖、鉄網、鉄板、鉄管、鉄筋、鉄棒、鉄杭、鉄鋲、鉄釘

果樹栽培

【リンゴ】

一、**薬剤撒布**

落花后三十五日前后

―一石式過石灰ボルドー液
　―砒酸鉛　十五匁
　―展着剤

適用病害虫、黒点病、ハマキムシ類、ナシヒメシンクイムシ。黒点病の予防はこの時期の消毒をおこたると後では防除は出来ない、落花后卅日よりも早いと錆が多いので、早くボルドー液を撒布する場合は直ちに袋掛けを実施する、新葉の生長も早いので撒布量は増して充分に行うこと成木は二斗以上の撒布量にしないと本当の消毒とは云えない。

前回撒布より十日后

―一石式過石灰ボルドー液
　―砒酸鉛　十五匁
　―展着剤

適用病害虫、黒点病、褐斑病ナシヒメシンクイ、カメムシ類、カメムシ類の多い場所は六月下旬と七月上旬の孵化期に

BHC水和剤五%を十五匁加用する。

前回撒布より二週間后

―一石式過石灰ボルドー液
　―砒酸鉛　十五匁
　―DDT水和剤二〇%一匁
　―展着剤

適用病害虫。ミドリヒメヨコバイ、ナシシメシンクイムシ、ハダニ、グンバイムシ、キンモンホソガ、カイガラムシ、ハマキムシ。この時期は農薬ボルドー液を撒布する場合は生多く被害の多い時でありますので充分に消毒するように心掛けるべきである。カイガラムシ（大繭、スッコ、サンホーゼ）の幼虫の発生時期であるので冬期、春先の消毒にて残生する介殻虫のいる園にてはパラチオン剤四〇〇倍又は硫酸ニコチン八〇〇倍液にて幼虫の駆除を行うべきである。ミドリヒメヨコバイの多い園はDDT乳剤五〇〇倍又はパラチオン剤四〇〇〇倍液を撒布

一、**摘果の時期**

隔年結果と云う現象は葉によつて同化生成された栄養分が花や果実のために消費されて花芽分化を起すだけの余力がないために起るもので翌年の花を咲かせる筈の頂芽とか腋芽が、花芽となれずに葉芽に変るからである。りんごの花芽は何時頃出来るかと云うと品種によつても又場所、年によつて違いがあるのであるが早生旭等で満花後約四〇～五〇日位に当る、ついで旭、印度、祝で、六月下旬即ち満花後五〇日頃から始まる、七月上旬に始まる品種は国光、ゴールデン次にデリシヤス、ワインサップ、紅玉等で満花后六〇～七〇日以上を経て起きる翌年の花芽分化を充分に行わせる為には分化期以前に花なり効果なりを早目に適当に摘去して置く必要がある。摘果の大略をみると良果霰には七～八枚から十二～十三枚平均十枚前後の葉がついているし、その附近にある予備枝新梢葉等を勘案して四～五の良果霰に一果位残す様にすればまちがいは起らない。

一、**摘果要領**

(イ)原則として果実は三～四年生の結果母枝に残す。

(ロ)果枝の長短に拘ぼらせる＝二にも被害枝の剪除にあるからである。

(ハ)良果霰を撰んで成らせる＝葉の多く附いた果霰の果実は他の条件さえよければよく肥大するからこの様な果霰を撰んで残す様にする、然も同一枝に良果霰が連続してあり、その附近に予備枝ある場合は果実が肥大した後ぶつからない程度であれば、果実の間隔に捉われずに連続して成らせてもよい。

(ニ)果実は枝の下面、直上面に残さない事を原則とする＝無難なのは直上面を若干それたものとか側面部の果実とする(ホ)中心果を主として残す＝いずれの品種でも中心花は早く咲きかつ揃いもよいから、祝のように早期落果の多いものでも中心果の落果率は側果に比して少い。紅玉ゴールデン等の銹果の多い品種でも中心果を残すことによつて銹が少いが中心果には果梗が短すぎたり形状の悪いもの等は側果霰に変える。

尚摘果とは別であるが摘果が一番樹の細部まで目の届くことが他にないからこの機会を利用してウドンコ病の被害枝を剪除することである。ウドンコ病の防除の重点は一にも

果霰の多い果実は果肉が軟かく貯蔵性が劣るから出荷は成るべく早くするがよい。

上小花卉組合情報

五月廿二日、組合長小田切氏及び神川村有志の圃場見学の後、農協会館にてヤマヒ、東園、坂本、高崎の各市場、関係者と懇談会が行われた。

主な話題はデフレ下に於ても安定した作物である。集団栽培と集団出荷が望ましい。適地適作に依り特色のある花を作る事。出荷の七割迄は、必ず一つの市場に定める事。輸送中の荷傷みが割合に多いため同じ花でも経済価値が大きく変る場合がある。等が主な話題であつたが結論的には、花は未だ一般化しない、此のために生産費を出来るだけ下げて一般化すべきで、それに依つて恐らく二倍は需要が増すと考えられる。

以上の如き意見が活潑に取り交された。



豊作の願こめて　早くも塩田に田植

米どころ〳〵南に独古の運筆そびえる塩田平では早くも田植が始つた。これは保温折衷苗代で育つた一般に晩生種の稲で、普通植付けより約半月程早植である、米作りは何と云つても早植がいいようである、今年も又昨年のような天候不順の様であるが……しかし昨年のような事は繰り返さぬと、一株一株農作を念じつゝ農夫の手さばきも、あざやかに植え付けられて行く、やがて青々と育ち、塩田平も黄金の波うつ日も遠くはない事だろう。（五月二十六日山田地籍にて）

布の防水法

山田4HC

之から雨の多い季節となります。しかし雨だからと云つて外に出ない。働かない。と云う訳にはいきません。農業は、時期で、田植、蚕と一日一刻も非常に大切になるからです。

毎日荷物は濡れ、ひどい時には一日に二、三回も取替えなくてはならない事がありますが、濡れても乾かすのが間に合いません、外気も多湿陽は射さない、勿論濡れた荷物は体に害になります。農村に神経痛、リユーマチの多いのも原因はこんな処にありそうです。

そこでミノの漏れを体に浸込ませないようにするには、荷物に防水をして置く事が必要でしょう。先ず簡単にしかも安価に出来る防水の仕方を渡辺普及員から指導をして頂きました。是非各戸或いは大勢集つて、一度試みて下さい。

名称　アルミナ石鹸防水法

材料

明ばん　五瓦（一、五匁）

醋酸鉛　五瓦（〃）

良質石鹸（モノゲン）

作り方

(1)明ばん五瓦を一〇〇cc（約六勺）の熱湯にとかす

醋酸鉛五瓦を一〇〇ccの熱湯にとかす。

(3)右の(1)と(2)とを混合する。色が白濁の醋酸くさい液になる（醋酸アルミユーム）

(4)之を布でこして溶けていないザラ〳〵の物を抜く。

(5)(4)の液の中に防水する物質を入れてよく浸込ませる

(6)良質の石けん液三%の液（水一升に石けん一四、四匁の割）につけて良くしみ込ませる。

(7)(5)、(6)を交互に繰返し入れよくしみ込ませる。

(8)絞つて乾かし半乾きの時に水洗いする。之が済んだならよく乾す。完了する。

注意する点

(1)明ばんも醋酸鉛も必ず熱湯で溶す事。

(2)水洗いは半乾きの時、乾き過ると、白いかたまりが落ちない。

補　促

(1)薬品の量は此の位の見当であるから多少多くも害はない。

(2)混合液は放つておいても反応しない。

(3)ユーモリの様なものは霧吹で吹附ける（石けん液も）此の際も交互に。

水洗はブラシでよい。

(4)五瓦の量は茶サジ一杯

レインコートなら二杯づつ

(5)洗濯は三～四回位迄よい。

なるべく洗濯不要の物に行う方が望ましい。使用の際一寸手が荒れるが害はない

◎布にアルミナ石けん即ち不溶性の金属石けんが出来て防水性となるので効果があるのです。

薬品はどこの薬屋にもあります。代金合計は十円位です。

農事メモ

一、土壌肥料

(1)堆肥や厩肥は毎年全耕地に対して三〇貫位施すのを目標にして準備し増産致しましょう。特に稲は地力でとれと云われて居りますので、一毛作田では反当二〇〇貫、二毛作田では麦、稲合せて反当三〇〇貫を施して下さい。

(2)燐酸肥料はどんな作物をとわず基肥に施す事が肥料効果を高める施用法です。畑地に施す場合は堆肥と混合して施す事が一番良い方法です。

(3)加里肥料も基肥に施す事が良い方法ですが冷水掛の水田等では追肥に利用する事も効果があります。

(4)石灰窒素を基肥として施す場合は植付並に播付の一週間～十日前位に施して下さい。

(5)水田に施用する窒素質肥料は全層施肥（深肥）とする事が窒素分を逃さない一番良い方法ですから全層施肥につとめましょう。

(6)土壌の酸度を良くする為には石灰質の施用が必要であり根瘤菌は酸性土壌では生育致しませんから大豆畑では必ず土壌の酸度を直してから播種して下さい。

二、水　稲

(1)出来るだけ耕土は深耕して下さい、理想的な耕土の深さは六寸です、耕土の深い事は稲熱病の発生を少くし多収の為の要素です。

(2)整地は丁寧にして代掻は簡単にする事が稲の初期の生育を良く致します。

(3)一毛作田は早植をして労力の調整を良くしたり、稲作の安定を計りましょう。

(4)坪当りの株数は六〇株位を確保して二～三本植とし、余り多くの分蘖を求めないで出来るだけ浅植とする事が安全な栽培法です。深植は生育が遅れたり稲熱病の基ともなります。

(5)田植をして苗の活着迄は深水としその後は浅水とし、第一回目の中耕除草は十日～二週間位の間に実施する事が必要であります。

(6)苗代の病害予防に八斗式ボルドウ液を坪当二合を二回噴霧機で撒布して下さい。

ウンカの防除には植付一週間～十日前にBHCか、テップを撒布して下さい。

三、麦　作

(1)麦も適期刈取を実施して下さい。

大麦は実をおして乳汁が出なくなつて穂首が黄色くなつたら茎や葉は未だ青い所

四、雑　穀

(1)大豆の中耕除草は麦刈取後直に行い、土寄を行います最後の土寄は七月下旬、極晩生のものでも八月の初旬迄には終了して下さい。

五、馬鈴薯

(1)馬鈴薯の中耕土寄は花蕾が出来て開花始頃迄に二～三寸を標準に行つて下さい。

(2)馬鈴薯の病虫害防除は開花前後を通じて三回位八斗式ボルドウ液に液一斗に対して硫酸石灰一五匁展着剤五匁を加用して反当一石位の割合で撒布して下さい、此の消毒をおこたると疫病やテントウ虫ダマシの為に思う収量が得られません。

（東川普及員）

水道による労力の節減

西前山分團

農事研究会（4HC）

村勢から見て標高幸も高く急傾斜に位置する西前山に今度水道が区全面に亘つて設置されることが、総会で具体化され、本線の行程もすでに設計化すまされて、生活に不可欠の飲料水による不自由さは解決されるに至つた。

そこで我々は、井戸について各方面で調査して見た。

井戸の種類と数

(1) ポンプ	一二
〃 ツルベ	七
汲み出し井戸	七
(2) 個人用	一二
共同用	一四

井戸一ツの使用軒数

平均　四、五

共同用最高使用軒数

一五軒

共同井戸の使用者の多いのは、地下水が非常に深いので井戸一ツ堀るのに多額な費用を要するので、自然共同井戸となつたのである。

井戸の種類と使用軒数

ポンプ	四七軒
〃	七〃
汲み出し井戸	二七〃
川水利用	一九〃
井戸から勝手迄の距離	
最長	一三五米（八間）
最短	八米
一戸平均	三四〃

遠距離のため、大人でなければ水汲みが出来ないが、水道になると子供でも容易にする事が出来る。

水汲み回数

最多	六回
最低	一回
一戸平均	一、五回

井戸に近い家はバケツであるが、遠い家は「にない」を使用するので、比較的回数は少ない。

飲料水量（一日）

一人平均	四升六合
一軒〃	二斗六升

水汲み所用時間

最高	八分
最低	一分
一戸平均	五分三六秒

大人が貴重な時間をこんなところに、毎日費やされる。しかも、冬期の労苦は並大抵でない。

風呂用水汲み時間（一月）

一戸平均　一時間三六分

飲料水用

区積算所用時間

日間　九時間四六分

年間　三五四一、三時間

所用人員　四四三人

風呂水用

区積算所用時間

月間　一七一時間三六分

年間　二〇五五時間

所用人員　二五七人

主婦はこれだけの、毎日絶対必要時間から解放されるので、この時間を教養娯楽に向けたら婦人の地位もより一層向上されよう。

補　促

(1)薬品の量は此の位の見当であるから多少多くも害はない。

(2)混合液は放つておいても反応しない。

(3)ユーモリの様なものは霧吹で吹附ける（石けん液も）此の際も交互に。

水洗はブラシでよい。

(4)五瓦の量は茶サジ一杯

レインコートなら二杯づつ

(5)洗濯は三～四回位迄よい。

なるべく洗濯不要の物に行う方が望ましい。使用の際一寸手が荒れるが害はない

◎布にアルミナ石けん即ち不溶性の金属石けんが出来て防水性となるので効果があるのです。

薬品はどこの薬屋にもあります。代金合計は十円位です。

七〇〇人の労力が費されている。他に色々な小事を調査したら、もつと驚く結果が数字となつて表れよう。

水道の施設によつて自然お勝手の改善も考えられ、衛生的にも、又徒労であつた時間も浮き出すので、生産面へ向けてもよかろうし、ともかく理想的な農家経営に役立たせようとするのである。

火の用心

ちよつとした気のゆるみから火事になります

赤い火花見て あぶくなるより 火の元に気をつけましょう。

西塩田公報　毎月一回5日発行〔1部5円〕　昭和29年6月5日

探訪記

吾が村の養蠶業を探る

異状な晩霜に見舞われ、更に不良天候が予想される今年の養蚕は、技術的にも大いに注意されなければならない。こうした中に、去る二十二日、約一万グラムの掃立が稚蚕共同飼育所で行われたのを機会に、特殊事情下の養蚕について聞いて見た。

晩霜被害大き　く掃立量減る

千曲社千瓦）である。

私達公報部員が訪づれて行くと時間から時間を追う規則正しい中には楽しい事もあれば辛い事もあるお蚕娘の午後のお茶飲時にまじわり、談話から飼育所打診が始まった。

今年は最初の中は相当に桑芽も急んでいたが予想外の晩霜の為め、凍害となりその被害は一割弱であった。特に被害の大きかったのは十人、新町、東前山（箱田地籍）西前山（宮原地籍）であった。

従って予想掃立量より七百瓦乃至八〇〇瓦減り、現在では九千四百瓦を飼育しているが、その品種は日一×支一二二号改良（上田社八千瓦）大平×長安（片倉二千瓦

晩霜被害大き　く掃立量減る

千曲社千瓦）である。

私達公報部員が訪づれて行くと時間から時間を追う規則正しい中には楽しい事もあれば辛い事もあるお蚕娘の午後のお茶飲時にまじわり、談話から飼育所打診が始まった。

今年は最初の中は相当に桑芽も急んでいたが予想外の晩霜の為め、凍害となりその被害は一割弱であった。特に被害の大きかったのは十人、新町、東前山（箱田地籍）西前山（宮原地籍）であった。

従って予想掃立量より七百瓦乃至八〇〇瓦減り、現在では九千四百瓦を飼育しているが、その品種は日一×支一二二号改良（上田社八千瓦）大平×長安（片倉二千瓦）である。

此の春蚕飼育については、近頃の多雨の為、凍害の割に桑葉の回復は良好で、桑葉には余り心配はないと云う事である。

今年は八梅が早く訪づれるとの事で多温になる、稚蚕共同飼育以前から収繭量を相対的に見れば相当に上廻って蚕作は安定して来た。

足の内外情勢から押して千八百円～二千円は大丈夫だろう　との見通しである。

防除の完璧に　は扇風機で

蠶黴病を出して困るとかの避難の声もあるが、何としても稚蚕共同飼育以前から収繭量を相対的に見れば相当に上廻って蚕作は安定して来た。

蠶黴病対策としては抵抗力が強くなって来ているので、今迄の二倍量の消毒液が必要である。各戸の消毒も此の要領でやって欲しい。又**蠶黴病**菌は空気中に飛び廻っているので、高温多湿の秋蚕飼育には常に気をつけて貰き度い。

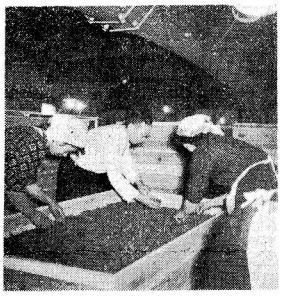
飼育所では今年の対策として扇風機を七台程、七～八万購入して、湿気の多い空気を動かして多温を防ぐ設備にする事になった。

私達が飼育所を訪問したのは掃立二日目、給桑室のどこからともなく流れて来る。楽しそうな合唱の歌声、丁度「桑の中から小歌がもれる…」の様に明るく楽しそうだったしかし労働は大変なものである事を知らされた。

六〇グラム入の箱を上げ下げする額にも、腕にも玉の汗給桑時間は一～二時間、立通しも。ものゝ言わない生物なのでその心遣いも並大抵なものでない。しかも此の一匹が農家経済を左右し、外貨獲得の大役を背負っているのだ。

一匹でも大切にと取扱う先生方も、乙女達の働きぶりも、目の色も真剣なものだ。作業の都合上夜中に起きて作業、翌日も扉ねなしで立通し作業、事が出来たよろこびは、筆舌に尽くし難いものがあります。

今日からこの手の足は自分のものだ。誰にも他のものに支配されずに、自分の意志で動かす事が出来る。遠慮も気兼ねもない。空も蒼い。空気だってこんなにうまいのに、生きている事はこんなにもたのしいものなのだ。周囲の誰にも、彼にも感謝したい。道の辺のいら草にさえ話しかけたい様な気がする。



寫眞は……稚蚕飼育にいそしむ娘さん達

郷土の研究について（二）

佐藤天籟

八十余通の起請文を始め其の他古文書についての御話、黒坂周平先生の文献上より見た塩田地方史（数回に亘り）及び、原色スライドによる塩田地方現場説明や又四カ村内を実地に踏査しながらの現地講話、箱山貴太郎先生の獅子舞について、又農村聚落の発達過程、及び遠祖神に関する研究等に就いてのお話、高野先生には、安楽寺の古塔並びに同村内多重塔等の石造物、又西前山の中禅寺薬師の堂、薬師如来像、塩野神社境内にある建築物、前山寺三重塔等建築物に関する時代的様式についての御話、田子先生のあの全国的に比類のない古学概論について、又小泉清見先生の上田原合戦並びに其の当時に於ける北信地方の情勢について、まことに就いての研究の御発表等なお最近五月九日五十嵐幹雄先生が本村に来られて、手塚の金井の古墳、野倉穴平の布目瓦の遺蹟、六部塚（？）の古墳、及び同部落内の他遺蹟遺物、新町検田見の縄文土器（中期）の遺蹟、及び王子古墳、西前山布目瓦の遺蹟、東前山藤の木縄文土器遺蹟等に就いて現地講話をなされて御指導がありました。

以上塩田郷土研究会のことを少しく申上げましたが、本農作物との関係について御話、常楽寺住職半田幸海師の古来霊場としての別所村及び同師が多年に亘って全国的に蒐集研究された古瓦の研究に就いての御話、田子先生の塩田地方を中心とした一般考古学概論について、又小泉清見先生の上田原合戦並びに其の当時に於ける北信地方の情勢についての研究の御発表等なお最近五月九日五十嵐幹雄先生が本村に来られて、手塚の金井の古墳、野倉穴平の布目瓦の遺蹟、六部塚（？）の古墳、及び同部落内の他遺蹟遺物、新町検田見の縄文土器（中期）の遺蹟、及び王子古墳、西前山布目瓦の遺蹟、東前山藤の木縄文土器遺蹟等に就いて現地講話をなされて御指導がありました。

以上塩田郷土研究会のことを少しく申上げましたが、本農作物との関係について御話、常楽寺住職半田幸海師の古来霊場としての別所村及び同師が多年に亘って全国的に蒐集研究された古瓦の研究に就いての御話、田子先生の塩田地方を中心とした一般考古学概論について、又小泉清見先生の上田原合戦並びに其の当時に於ける北信地方の情勢について、まことに就い

西塩田公報

（昭和27年7月3日 第三種郵便物認可）

文化

随想

人間の生活

伊藤　整　火の鳥から

もと〳〵私は、本を読むと云つても、通俗的な小説等を読む事が多く又一人の作家についても、一応一般にも定評のある作家の作品を読む事が多いので「伊藝整」と云う作者の今迄の作品については、その知見に乏しく、又作者自身についても、評論家の受売り位しか云えないので「火の鳥」と云う作品そのものについて感じられた事を記して見る事にする。

全体を通じて、文章も又内容の扱い方も、ヨーロッパ、特にイギリスの現代文学に良く似通つた所が多い。此の事は作者が且つてローレンスの「チヤタレイ夫人の恋人」を訳して問題を投げたが、あの作品を読んだ人には、恐らく非常に技法が似ている事が直ぐに感じられると思う。

内容については、此の村でも分館や青年団の図書部等で相当購入されている様であるので、多くの人々がすでに読んでいると思われるが、一人の混血の新劇女優が、自分に向けられている社会の評価と本当の自分との間にかける精神的矛盾について悩みながら生きて行く姿が周倒な分析によつて画き出されている。

此の女優の生き方について私は考えさせられもし、又同感させられもした。金縷に満ちた哲学的な作品の展開は、ジ数が増して、文化部の方の御苦労は大変なものだが、熟心な方々なので団員一同感謝と共に大喜びである。

布の防水加工法習う

山田婦人会ゲ4HC合同で五月十七日、布の防水加工法を渡辺普及員に指導して頂きました。方法は別面に載せましたから皆様もどうぞ試してみて下さい。

公会堂大掃除（新町）

次々と私達自身の毎日の生活に通じている事を示しながら迫つて来る。

社会は、不合理極まる習慣と規則によつて自分の本当の姿とは似てもつかないものに個人を作り上げ、その虚像についてあれこれと批評して行く。そしてそれは又折り返して、自由な個人の生活を逆に規制し統制して行く、そうなつて来ると、個人が自分だけの自由を求めて行く事を許さない。社会が作り上げた虚像を、真実の自己の姿にもどそうとする事は、個人の生活を破滅に陥れる事なのである。嘘偽の生活を此の様にして社会は個人に強要して行くのである。圧えつけられた生活、耐え切れない焦苦しさに伸び伸びと自由を求めようと時々それに刃向つては見るものゝ、それは只断片的な一息に過ぎないもので、社会は再び統制と秩序の中に個人を束縛して行く。

社会、と云う魔物にメーキヤップされ、現代と云う舞台に踊らされている役者、それが現代人なのである。

これが私が此の作品を読んで一番強く感じ、共鳴させられた事である。

只こうした真実を残さない社会に果して人間は屈従して行かなければならないのだろうか？作者は、此の事についてはほとんど語らない（全体を通じて社会の圧力に屈して行かざるを得ない、と云う様な感じも多少受けるが）。然し混然と矛盾した現代社会に、人間の真実を画こうとした作者に其処迄要求する事は出来ないのかも知れない。

とにかく多くの問題を持つた本である。読書会等で取扱つてみれば面白いと思う。

宮沢喜久男



西前山文藝研究會

宮沢　徳人

巡り来て淋しく咲けり老木の
梅の香りは今も変らず

児玉　寿子

遥かなる青き麦田にかこまれし、我学舎をなつかしく見
故郷へ足どり重く帰る身は
想い出つきぬ旅疲れかな

増沢富美子

児玉とみ子

仔山羊にと若草刈りぬ山畑は
農夫去り行き鳥の哀しく

小山　金雄

小山田の苗代わたる漂風も
若葉に映えて青く匂いぬ

児玉けさ子

月かげは西に傾き春の夜は
眠れぬままに明け行かんとす

宮沢喜久男

妻の種も出揃いにける夕暮は
煙もおそき部の家々

「あつま」の歌會

峯村國一選

中島　くみ

しばらくは楽山に澄める湖の
静けきままにありたきものを

瀧沢　正明

磐採る吾通い路に山桜
蕾も白く今咲かむとす

小林すみ子

落葉松の小さき芽生えが
かさむ如

戸籍のあらまし

（五月分）

◎出生の部

西前山　保科えみ子　源之丞
手　塚　池田　悦郎　五　郎
〃　瀧沢　幸子　章
〃　坂本　紀夫　三　夫
新　町　竹内　浩司　輝　雄
山　田　斎藤　京子　安　夫

◎死亡の部

新　町　宮越今朝太郎七六才
〃　宮越今朝太郎七六才
野　倉　秋　よしい　二六才
〃　平山　太長　八〇才
〃　小林　寒水　六六才
〃　石谷由太郎　八一才

◎婚姻の部

新　町　竹下くに子（金子藤四郎へ）
〃　山田から（東京都へ）

◎出生の部

（荒井　時雄　野倉から）
（曽根　恭校　手塚から）
（山下なか江　宝　依田村へ）
（山極さだ子　太田　善量　手塚から）
（宮崎　忠雄　つや　神科村へ）
（市村　泉田村から　手塚へ）
（原田貴美子　真三　東京都へ）
（川口　上田市へ）
（宮沢　金井　前子　西前山から）
（若林　秀子　青木村から）
（滝井　野倉へ）
（金城　北御牧から）
（宮沢志げる　西前山へ）

◎住民登録

住民票は居住関係を公証する公簿であるばかりでなく各種行政事務に

◎死亡の部

（山極さだ子　太田　善量　手塚から）
（宮崎　忠雄　つや　神科村へ）
（市村　泉田村から　手塚へ）
（原田貴美子　真三　東京都へ）
（宮沢　金井　前子　西前山から）
（若林　秀子　青木村から）
（滝井　野倉へ）
（金城　北御牧から）
（宮沢志げる　西前山へ）

◎住民登録

住民票は居住関係を公証する公簿であるばかりでなく各種行政事務に

短歌

竹内　あき

夕かげは緑に冷えつつかへらざる海かさね来て老いづくむか

夜の霧にネオンが蒼む巷来て若やげば漂く遠き感傷

—女—　宮沢喜久男

女……女……
何と数々のイメージを持つのだろうお前は
悪魔なのか天使なのか
それとも甘つたれなのか

村のトピックス

二番目の貯水槽完成

五月中旬の内に大切な防火貯水槽が新設された。

園書購入

西前山青年団文化部では、このほど村民の教養と向上の意図のもとに、新刊図書十数冊購入した。村民の皆さんのお出掛けを待つ、貸出しは毎日曜日。

酪農が農業経営上重要な地位を得た今日、村酪農組合に於ても、乳牛の頭数増加にし

今年も鷲の豊年

「夏も近ずく八十八夜」は蚕室家の人々には、大事な祭りである。

例年により山田も吹流しをたてたが、本日の朝から大風が吹いたのでついに吹流しの棒一本が折れてしまつた。めずらしい事で、毛虫の多い点からみても今年の蚕の見通しは先ず〳〵豊作だろうとの吉報。

バス停留所新設

五月五日に山田バス停留所に、区の立派な材木を惜当に使つて（見つもり二万二千円相当）高さ六尺、巾九尺、トタン屋根の立派な家が出来た。

青年團「文苑」發刊

去る四月より山田青年団文化部主催で毎月団員の声である。文苑を発刊する事になつた。

青年の声をお互いに発表し之を紙面に載せる事は、非常に大切でしかも読者も楽しみなものです。

投稿が豊富なので極力ベー

出来あがり消火の完璧に準備した。

東前山青年団では新緑の旅行シーズンを迎えて五月十二日、十三日赤倉へ一泊二日の旅行をした。珍らしく好天気に恵まれて心行くまで旅情を味わい帰りには長野で途中下車信濃毎日新聞社を見学して帰路についた。

公会堂大掃除（新町）

青年団全員五月二十日午後危険物整理も合せて行つた。

園書購入

西前山青年団文化部では、このほど村民の教養と向上の意図のもとに、新刊図書十数冊購入した。村民の皆さんのお出掛けを待つ、貸出しは毎日曜日。

酪農が農業経営上重要な地位を得た今日、村酪農組合に於ても、乳牛の頭数増加にし

今年も鷲の豊年

「夏も近ずく八十八夜」は蚕室家の人々には、大事な祭りである。

例年により山田も吹流しをたてたが、本日の朝から大風が吹いたのでついに吹流しの棒一本が折れてしまつた。めずらしい事で、毛虫の多い点からみても今年の蚕の見通しは先ず〳〵豊作だろうとの吉報。

バス停留所新設

五月五日に山田バス停留所に、区の立派な材木を惜当に使つて（見つもり二万二千円相当）高さ六尺、巾九尺、トタン屋根の立派な家が出来た。

青年團「文苑」發刊

去る四月より山田青年団文化部主催で毎月団員の声である。文苑を発刊する事になつた。

青年の声をお互いに発表し之を紙面に載せる事は、非常に大切でしかも読者も楽しみなものです。

投稿が豊富なので極力ベー

計画として防火貯水池二つが

（水面迄）経費、約三万五千円、山田自動ポンプで二〇分間放水可能の貯水槽です。

防火貯水池出来る

東前山区に於いては本年度

家庭（メモ）

これでは、着物の中でも肌何かと忙がしくなり、主婦の仕事も多く、洗濯をする間もなくなる様な時、短時間で、綺麗になる中性洗剤（モノゲンゾ、ワンダフル・エマール）等を用いたら、いかゞでしょう。

洗濯をする場合の洗剤の量

洗濯の濃度は洗濯液の量に対して、〇、三%—〇、五%が適量で、これより多ければ洗剤が無駄になり、少なければ洗浄効果が少なくなる。

一、エユール・モノゲン

水一升に大サジ二杯

これで洗う時は、セーター、服のように外界からのホコリやチリのような汚れのつくものを洗うとよい。毛糸、絹織、ナイロン、ビニロン等である。

二、ワンダフル

水三升に大サジ二杯又は、マッチ函山盛一杯位いの割合にする。

利用されるので届出を励行しなければなりません。

○転入届、村内に住所を定めた者は十四日以内に届出をする。

○転居届　住民票に記載された事項に変更がある場合十四日以内に届ける。

届出は世帯主から届出します。世帯主はその世帯に出入があつた場合、引越をした場合、世帯主が変る場合等住民登録法によつて届出をする必要があります。正当な理由がなく届出をしないと過料に処せられる事がありますから御注意下さい。

◎戸　籍　妻子縁組は妻子が成年者であれば本人が届出できます。未成年者の場合は家庭裁判所の許可を必要とし、許可書謄本を添えて本人が届出します。この

これから農繁期になると、何かと忙がしくなり、主婦の仕事も多く、洗濯をする間もなくなる様な時、短時間で、綺麗になる中性洗剤（モノゲンゾ、ワンダフル・エマール）等を用いたら、いかゞでしょう。

洗濯をする場合の洗剤の量

洗濯の濃度は洗濯液の量に対して、〇、三%—〇、五%が適量で、これより多ければ洗剤が無駄になり、少なければ洗浄効果が少なくなる。

一、エユール・モノゲン

水一升に大サジ二杯

これで洗う時は、セーター、服のように外界からのホコリやチリのような汚れのつくものを洗うとよい。毛糸、絹織、ナイロン、ビニロン等である。

二、ワンダフル

水三升に大サジ二杯又は、マッチ函山盛一杯位いの割合で三回すゝぎます。

二の場合は十分位いそのまゝにし後押し洗いをする。その後三回すゝぎます。

○染色と同じ様にすゝぎの時、木綿は水一升に茶サジ一杯の塩を、毛糸類、絹等は水一升にニロン等に酢サカズキ一杯入れると色が落ちずに綺麗に仕上がります。

三、ワイシヤツの上手な仕上げ法

場合十五才未満であれば親が代つて届けます。この届をすると妻子は養親の氏（苗字）に変り、養親の戸籍に入ります。以上は単身者の場合ですが、夫婦はともに妻子縁組をし、養親の戸籍に入籍せず、別に新戸籍を作ります。この夫婦に子供があれば、家庭裁判所の許可を得て氏の変更をした者は十四日以内に出生の場合は出生届で間に合います。

○転入届　村内で住所を変更した場合は十四日以内に届出る。

○変更届　住民票に記載された事項に変更がおきた場合

○戸　籍　妻子縁組は妻子

1、エユールかモノゲンを必要量の水に溶かす。

2、合性洗剤を用いるとよい。

3、糊づけの仕方

糊つけには、スフ、エバグレーズ、化繊、アセテート等盛一杯、厚地の時は水一合五勺に茶サジ山一杯半にする。

○のりは生で、（煮ない事）

○ワイシヤツの中央を折り、を入れ、布をひたし一の場合はすく押し洗いし、同じ温度持ち、のりの中に浸す。

○スレタオル（かたくしぼつたもの）で出来るだけきつく巻く事。

○そのまゝ三十分位い置きアイロンをかける。

○アイロンのかけ方

古い毛布四枚重ね程度の上に衿、袖口カフス、前立てを最初にかける。どこをかけるにも布の中央に向つてかける様にし、一度かけたら二度かけないように、あつめのアイロンでゆつくり押しつけてかける様にする。

×　×

ければ夫婦の新戸籍に入籍できず、前の夫婦の戸籍にそのまゝ残されて親と異なる氏を称えることになります。夫婦妻子の養親が筆頭者（以前の戸主）でないときはこれも新戸籍を作ります。死亡している養親と離縁するときは家庭裁判所の許可をうけて届けます。

BS……誰にも乗れる……BS
毎度有難う御座居ます
BSモーター
光電光号（ヒカリデンコー）
西塩田新町
BS…召田自轉車店…BS

昭和29年7月5日　毎月一回5日発行（1部5円）　西塩田公報　（昭和27年7月3日 第三種郵便物認可）　第82号　（一）

西塩田公報

発行所　小県郡西塩田村公民館
編集人兼発行人　村長　峰文喜利
印刷所　宮内印刷所
中沢印刷株式会社

月産八十石

本村酪農軌道に乗る

――集乳所も二箇所に――

酪農は日本農業の脱皮発展への最大のネックである。近年、牛乳需要の激増と農業経営合理化の要請に加え昨年の図作は「もうかる酪農」えの切実な期待となつて表われて来た、本村に於いても、こゝ二、二年来乳牛飼養は飛躍的な増加頭数を記録し。即ち昭和廿年本村に初めて、酪農組合が設立された、当時は勿論五、六頭にすぎなかつた飼養頭数が、本年五月には、その数七十余頭にのぼり、搾り出す乳量は月産八十石に及び、倘上昇の一途を辿りつゝある。当時は集乳計施設もなく、当時の酪農家は毎朝毎夕、遠く泉田農協、或いは中塩田方面まで搬出したものであつた、昭和廿五年酪農家の要望かなつて、本村農協に近代的施設の集乳所が設けられ、更にまた新に本年六月、役場構内に集乳所の増設をなし、飼育頭数の急増と、集乳施設の完備と云う外的条件は整い、今や本村酪農は軌道に乗つた観がある。

有望な酪農經営

今全国平均乳価は五十五円（一升）内外と云われ昨冬来の高乳価も一時的なもので漸次下押し気味ではあるが、本村の場合月額にして五十余万円の乳代が、三十人近い酪農家の懐に入る訳で、現金収入に乏しい昨今の農家の経済に大きな力を加えて居る。

又食生活の面でも、図作ならずとも栄養源に縁の薄い農家にとつて、牛乳の飲用がもつ意義は大きい。更に経営的には、既肥の多給に依る増収効果は顕著なものがあり、特に糞尿分離の畜舎では尿の広範な利用が購入肥料の節減に大きく役立つて居り、軽い役利用は、今や常識となりつゝある。経営の上に、より大きな利点は、労働力の均分化に役立つて居る事で、年間を通じての、現金収入という面に並行して、農業経営上有力な要素といえるだらう。作物の作付体系に弾力性をもたせる点も見逃せない訳で、飼料作物の中の広い栽培機構を巧にとり入れた、輪作が狭い土地利用にも若干の活を入れ得るであらう。

牡の仔牛が産れたとすればそれ丈農家の経済を直接豊かにする訳で、台所、便所、改良すべきところに、一つづつ手が届く、又待望の新鋭農機具も我がものとなる。

一面、生産乳の集荷販売が協同化され、団結の力に依る有利な販売が期せられ、飼料や資材が、協同購入に依つて比較的安価に入手出来、又不時の牛体事故に付いても、互助機構に依る救済が講じられる外、日々、自己の体験ニュース、新しい計画に対する批判や助言を交換し、講演会、視察会等に経営向上の道は自から拓けるとも云えるのであるに、これで牛乳の需給のバラランスが更に高い水準で取れて行くとするならば、酪農は確に、大きな希望だといえるだらう。

賢實な酪農の爲に

昨年酪農組合員は農協職員と共に、春の一日を、先進酪農の地、下那市田村を訪れ、具に、其の着実な経営振りを視察し、従来の副業的搾乳業から脱皮の機会を作り、先づ飼料自給の向上、畜舎の改造、サイロ設置等を取上げ、飼料作物の種子の斡旋、畜舎サイロ用資材の協同購入構築職人の計画的雇用、カツターの設置等に力を注ぎ、搾乳者の大半は畜舎を完全な板張り糞尿分離式に改造し、又サイロを設置する事が出来た。

「家畜は草の化身なり、良草なくして良畜なし」といわれる如く、良草の多給をめざし飼料作物を作付して、玆に酪農経営の基礎を作る事にほゞ成功したと云えるだらう。

今後の問題

酪農の為に尚解決を待たれる問題は多い。

昨年度の本村酪農家全体の収支を見ると、

収入　乳代二六五万円	
支出　一七三万円	
内訳（飼料一二八万円	
（諸経費四五万円	
差引　九二万円	

五%が支出されて居るのである。従つて、平均二三人の搾乳者であつたというから、一人当り四万円余の手取りという結果になる訳で、華々しい酪農景気の実体は、必ずしも実収が粗収入に見られる程、大きなものでない事が判る。勿論直にこゝで結論する訳にはゆかないが、乳代の半分近くを占める購入飼料を自給する事が、今後第一に考えねばならぬ問題であらう。市田村では飼料自給度八〇%を目標に着実な歩みを見せて居ると報じられて居るのであるから、本村でも積極的に推進すべき問題といえる。

昨年の実畜導入資金、今春の酪農組合の導入融資等に依る優良牛の導入は、従来比較的経営規模の大きい農家に片寄つて居た牛乳飼養が、一般飼料代、実に乳代の四八%を占め、諸経費との合計では六五%が支出されて居るのである。



毎朝トラツクに積込まれる牛乳缶（手塚集乳所にて）

この蔭に、若い酪農家達のたくましい努力のあつた事を見逃してはならない。堅実な

右に見る如く、共同購入の

就任の挨拶

収入役　齊藤滿隆

今回小山収入役の御逝去に依り後任として御推薦を頂き不肖の身を以つて重責を織す事となりましたが、素より私なぞが斯る責に任ずる筋合いのもので無い事は充分承知致して居る処でありますが諸般の事情に依り非力の身を顧みず御引受けを致す結果になつた訳であります。

御承知の通り何分にも若輩に加えて世情に疎い者で有りますので村民の皆様方の御理解有る御指導と御鞭撻を頂き此の職責を果して参り度いと念願致して居る次第でありますので何卒前任者同様の御引立を賜り度御願い申上ます。

たまたま昨年は稀に見る凶作の為に農家経済の基盤は著しく危殆に瀕しつゝ越年を致した訳でありますが其の余波が今だ大きく影響を呼んで居る本年度に於いて国の方針として採られた緊縮財政のあほりが経済全般の上にぼつぼつ覆いかぶさつて参り時日の経過に伴つて顕著な影響をもたらす事が予想せられる等農村経済の前途は誠に多難を思はせる年では有りますが幸いにして農作物等に於きましては只今迄の処比較的順調な経過を辿つて居る様であり今后の天候などにも格別の異変は無いと見透しだそうで有ります。

かとやり難い年ではありますが村の財政も農村の経済と共に歩んで居る訳でありますので本年度は特に格別の御協力を賜り度く就任の御挨拶に添えて御願い致す次第で有ります。

☆　☆

おしらせ

（建築法）

建築基準法により今まで建築主が建物の建築及び除却をする場合はその旨を報告致してもしくは今回基準法の一部が改正になりまして、これからは当該建物又は当該工事に係る部分の延面積が三坪以上の建物の建築工事に着手しようとする場合又は建物を除却する場合においてはその旨を建築主が承認し工事施行者（大工さん）が、又建築主が自分で建築及び除却をする場合も同様役場経由により報告書を県知事に届出なければなりません。

尚右届出をする場合は当該工事の平面略図と手数料金四十円及び建築主、工事施行者の印鑑を御持参下さい。

もし規定により届出をせず又は虚偽の届出をした者は罰則されますので必ず報告する様御協力下さい。

税務係より

本年五月地方税法の改正になりましたことは新聞やラジオで御承知の事と存じます。つきましては改正県民税が新税として出来たのであります今月皆様の御手元に届いて居ります令書は県民税も賦課されて居ります、これは所得のある人（未成年、妻、不具者寡婦、六十五才以上の人は除く）は課税されるのであります。そして県民税の百分の八・三であります。

尚今月の令書は《村民税》六月末日が納期でありますが、農家収入の関係にて七月徴収することに致したのであります。

今月皆様の御理解と御協力を願います。

事業所統計調査實施さる

お願いいたします。

（役場統計係より）

本年七月一日を期しわが国の全産業（農林水産業を除く）にわたつて事業所統計調査が行われることになりました。

前回は昭和二十六年七月一日に行われましたが以後三年を経過してその間の経済事情の変動により産業界の実態にも著しい変化をみるに至りましたので各方面から強い要望もあり最新の資料を早急に整備する目的をもつて本年七月一日を期し昭和二十九年事業所統計調査を実施することになりました。

この調査は全国の事業所や従業者がどのように分布しているか、またその活動の状態はどうかということを明らかにしてわが国の産業経済活動の実態をとらえるために行われる大切な調査でありますこの様な大規模な調査事業は莫大な経費と労力を要するものですが、その調査結果の利用価値は大きく一般から大いに期待されています。何卒事業所の皆様の御理解と御協力を

盆田四ヶ村合併を促進しよう

T生

数年来盛に叫ばれつゝあつた、市町村規模の適正化は、昨秋、町村合併促進法の公布施行と共に、ようやく軌道に乗れりつゝある。

我塩田平一円の合併も、玆に各当局者の努力により、具体化しつゝある事は、洵に喜びに堪えない。

抑々この様な規模の適正化は、地方自治確立上、最も重要であり、村の財政力を強化し、行政能力を向上させるための唯一の根本的解決策と考えられる。

而して、住民の福祉増進を期待するものであろう。

合併に付ての利害得失については、本紙四月号に、掲載されていたが、その補足的私見を述べて見よう。

区域の拡大により、各種の公共事業は容易となり、随つて行政費も節減され、各種指導者に於ても、広範囲より人材を登用出来、像秀なる指導融合は若干困難を伴うかも知れない。

而して、合併に当つては、先ず、単位村民の絶対的理解に協力がなくてはならない。

住民が、共同体意識の基盤に立つて、自己温存を図り、自村の財産に執着固持し、民一は、時と共に、除々に解決するであろうが、早急なる要するに、我々住民と、各村の指導者とが一体となつて真にその村の現況を熟視し自ら生ずる気運に依つて、完成する事を願うものである。

持に我々は、小異を捨て大道に付く、大いなる気持をもつて、真に利害を超越し、平和なる郷土建設に邁進致したい。

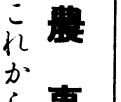
我四ヶ村に於ても、夫々利害はあろう、特に本県の如き、ぼう大なる山林を有する村落に在つては、この財産処分が、大なる障害となり、又産業、文化施設等の不動産の問題も多々あろうが、真に大局的、住民の福祉を考え大らかな気持をもつて、四ヶ村合併の、大塩田村建設に努力したいものである。

やがて来る、文化的平和郷土を信じて。

（終）

農事欄

これからの病虫害防除



一、麦

貯蔵中に大害を与えるバクガは刈取り頃に蛾が出て穂に産卵するもので刈取りや脱穀が遅れると被害が多くなる。脱穀が遅くなるようなら、架にかけたまゝでも、取入れたまゝでも穂にBHC粉剤（一%）を薄くつくようにまいておくと良い。また種子として貯蔵中のバクガを防ぐには種子一升にDDT粉剤五瓦くらいをまぜておくと良い。

二、水稲

葉稲熱病が出始めたら八斗式過石灰ボルドウを四・五日おきに三回位続けて撒布する事が必要であります。尚稲熱病発生のおそれのあるものは追肥はさけなければなりません又、加里を多くやったからとて云って稲熱病をおさえることは期待できません。

本年は六月の気温が低かったので田植後半月程たつと赤枯病が出る所があると思いますが之は加里不足と酸素不足が原因であるから草木灰等を撒いて中耕除草を早目にやって水銀粉剤をちよつとの雨やみやることが必要であります。

野倉地方ではドロオイ虫が発生するところがあると思いますが、孵化最盛期頃、砒酸石灰、DDT、BHC、パラチオン剤のいずれでも撒布すれば良い。二化螟虫は此の頃早植をするようになったので発生が割合に多くなった様ですが、農事試験場の成績では三%位迄は減収はしないと云って居ります。

此の地方では七月の十日頃を中心にDDT乳剤を撒いておけば効果がある。又幼虫が葉鞘に食い込んでそこが黄色に変り始めて気付く頃はBHCの三%粉剤かパラチオン剤の過石灰ボルドウを四・五日おきに三回位続けて撒布する事が必要であります。尚稲熱病倍液反当五斗パラチオン粉剤なら反当二キロを稲の株元に浅水にして撒布する。

三、蔬菜

トマトの疫病の発生する時期です。特に雨が多いと多発するので田植後半月程たつと赤枯病が出る所があると思いますが之は加里不足と酸素不足が原因であるから草木灰等を撒いて中耕除草を早目にやって水銀粉剤をちよつとの雨やみやることが必要であります。

野倉地方ではドロオイ虫が発生するところがあると思いますが、孵化最盛期頃、砒酸石灰、DDT、BHC、パラチオン剤のいずれでも撒布すれば良い。二化螟虫は此の頃早植をするようになったので発生が割合に多くなった様ですが、農事試験場の成績では三%位迄は減収はしないと云って居ります。

此の地方では七月の十日頃を中心にDDT乳剤を撒いておけば効果がある。又幼虫が葉鞘に食い込んでそこが黄色に変り始めて気付く頃はBHCの三%粉剤かパラチオン剤の過石灰ボルドウを四・五日おきに三回位続けて撒布する事が必要であります。尚稲熱病倍液反当五斗パラチオン粉剤なら反当二キロを稲の株元に浅水にして撒布する。

三、蔬菜

トマトの疫病の発生する時期です。特に雨が多いと多発するので田植後半月程たつと赤枯病が出る所があると思いますが之は加里不足と酸素不足が原因であるから草木灰等を撒いて中耕除草を早目にやって水銀粉剤をちよつとの雨やみやることが必要であります。

野倉地方ではドロオイ虫が発

◎心内膜炎とは

心臓内膜＝たとえば弁膜等の急性＝急性心内膜炎又は慢性＝慢性心内膜炎・慢性心内膜炎＝炎症をいい、また内膜にかたまりができるもの＝疣（イウ）性心内膜炎＝とたとえられるもの＝濾爛（カイラン）性心内膜炎＝とに大別されます。この炎症は場所が心臓、つまり体の原動機関内であるため、動物の体にいろいろな故障をおこし、諸種の病気の原因、または併発を招きます。その原因は、人の場合扁桃腺（ヘントセン）炎、中耳炎等から継発するように、家畜も各種の全身感染の病気に継発したり、化膿をおこす細菌が動物の体内を循環（ジュンカン）する血液によって運ばれ、遂に心臓の内膜について発病するもので、伝染病ではありません。またこの病気の診断は、獣医師の詳しい診察によらなければなりませんが臨床上非常に複雑で、重症のものは外見が創傷性心嚢炎＝心臓を包む心嚢に釘、針が刺さる病気で、牛は鋲疾、管理を誤ると好んで自からのみこむために、よくおこる＝と全くよく似た症状をあらわします。

乳牛心内膜炎

◎この原因は前にのべたように、化膿をおこす細菌が淋巴腺（リンパセン）等に抑えられず、また血液の防衛作用にも負けず、血の流れによって体内をめぐつてついに心臓の中について病巣を造り、発病するものと考えられます。

この病気も初期には全治するわけですが、診断が非常に複雑、困難になりかちなので、この様な症状があつたら早速獣医師の診察を受けて下さい

――発病例――

この病牛は上田市塩尻に生れて泉田村で順調に発育し三才のときの六月二日に予定より約半月程早く、雌の子牛を安産しました。この時後産が滞つた程度で、その後の経過は至極順調、乳量も初産で一日一斗位をしぼつていましたが、約一ケ月余りたつた七月七日食欲が無くなり、元気も失つている様子を見つけたので、すぐ獣医師の手当を受けましたが、その時は別に大した事もないようでありました。しかし続いて診療を受けさせながら家人は看護に努めていましたところ、次第に食欲が不定になり、四〇度四分＝牛の普通平均体温は三八度三分位＝もの体温が約一週間も続き肺炎症を伴いませんでした。

出産後約八〇日目の八月二三日には乳量も四升位に下り、この間多くの獣医師が立会いで診察を重ねたが看護の効もなく悪化の一途をたどり、九〇日目には下あごが、はれはじめ、これは慢性の心臓の重症で、予後が極めて不良なものと断定し、その日すぐ上田下場で解剖することになつた。

その結果は心臓の右心室にタテ七・五センチ、横六・〇センチの黄色い悪臭のある病巣を発見しました。

この場合前にのべた創傷性心嚢炎の異物＝金物類＝も、またその跡も全然認められませんでした。しかしすべての心臓病には必ずおこる症状として腎（ジン）臓がおかされますから、この牛も腎炎をおこしていました。

以上

長野県技師　臼田行夫

上手な發動機の修理手入れ法

◎小型石油機関の始動切替が出来ても困難である場合

イ、ガソリン容器にガソリン主要燃料油が欠乏している時（ガソリンや主要燃料の補給をする）

ロ、燃料油中に水分や塵埃又は不純物の混つている時、（之等を分離するか程度のひどい時には新鮮なものととりかえる）

ハ、気化器に連結される給油鋼管が不具合の時（給油鋼管の亀裂または、詰りを調べ、亀裂のあるものは新しくかえ、詰りあるものは之を通す）

ニ、シリンダー内部に燃料油供給量の少なすぎる時（気化器針弁を開いて燃料油供給量をふやしてやる）

ホ、シリンダー内部に燃料油の供給量が多過る時（気化器針弁を閉じて、燃料油供給量を減らしてやる）

ヘ、始動にあたつてハンドルで機関を回転する速度が低い時（出来得る限り急速で回転する）

ト、機関の圧縮圧力が低い時（ピストンリング、吸込弁点火プラグ等を調べる）

チ、主空気弁、油導管の足弁等の球弁がサビている時、（新しくかえた方がよい）

リ、燃料油が中途でもれる時（油導管と気化器との接合シボリ弁棒の間隙、シリンダーカバーと気化器等の接合等を点検する）

ヌ、シボリ弁が閉じ過て居る時（調速機構を調整しシボリ弁の開きを大きくする）

ル、配気弁の開閉調時が適切でない時、（歯車のカミ合を合印によつて正しく調整し、更極掛棒の働き長さを加減して配気弁の開閉調時を適正にする）

ヲ、マグネットから流れる電流の通る電路が途中で切断されている時（点火装置を系統的に点検する）

ワ、ケツチング（逆動）をくうとき（点火時期の早過ぎ過早点火であるからマグネット機車の食い合いを合印によつて正し、又切断器の接点の開き時期をおそくするよう調整する）

カ、点火プラグの電気火花が微弱である時（点火プラグを清潔に掃除し端子間隙の大きさに注意し、之を適正寸度にする）

ヨ、シリンダー内部にモービル油がたまり過ぎた時（吸込弁をおさえて機関を手廻しハンドルで回転しモービル油をはき出させる）

タ、シリンダー内部に折出炭素が相当堆積した時（各部に堆積した折出炭素を取除く）

レ、冬季石油機関が冷え状態にある時、（水ホッパに七分～八分目熱い湯を充してやる）

◎小型石油機関が故障でも回転速度の低い場合

イ、排気弁の開閉調時が適正でない時（歯車のかみ合を正し更に押し棒の働き長さを調整する）

ロ、燃料河の吸込が不充分な時（気化器針弁を開いて燃料油供給量を増してやる）

ハ、絞り弁が閉しすぎている時（調速機構を調整して絞り弁の開きを大きくする）

ニ、点火時期の早すぎ又は遅すぎる時（マグネット歯車のかみ合及び断続器の接点の開閉を点検して調整する

ホ、石油機関が過負荷になりすぎた時（負荷を適度に減らす）

◎小型石油機関の運転速度に不動がある場合

イ、空気並に燃料油の吸込に不動がある場合（空気弁補助空気弁並に気化器針弁、ノズル細孔を調査する）

ロ、絞り弁の開きが適当でない時（絞り弁棒のガタを調べる）

ハ、調速機が不具合の時（調速機全体を点検調整する）

ニ、調速機構に潤滑油が充分供給されない時（潤滑油を忘れぬ様に充分供給する）

ホ、点火プラグで電気火花が確実適正でない時（点火装置の全系統に亘つて点検する）

ヘ、作業機械の作業状況に変動がある時（作業を調整してやる）

ト、機関の圧力が低い時（ピストンリング、吸込弁、排気弁、点火プラグ等を調べる）

チ、給油導管が不具合の時

リ、燃料油の吸込が不充分な時

ヌ、排気弁の開閉調時が正適でない時

ル、点火プラグで電気火花が確実に飛んでいない時

ヲ、絞り弁が閉じすぎている時

◎小型石油機関が或る部分に過熱を生ずる場合

イ、クランのピンメタル、主軸受メタルをしめ過ぎている時（之等のメタルを適度にゆるめる）

ロ、シリンダー内部に折出炭素が堆積し、水ホッパ間に水アカが付着している時（取り除く）

ハ、排気孔、消音器が塞いでおる時（良く廃気が通るように掃除する）

ニ、点火プラグで電気火花が確実適正にとんでいない時

※カッコ内の方法の記さないものは前例に記し置く

以上

◎今年は水稲の植付が割合早かつたのですが六月の気温が低かつたので早植の割合に生育状況は進んで居ないと思います。だから出来るだけ早く中耕除草をして下さい。

◎馬鈴薯の掘取りをすると、早く致しますと生育促進の効果と併せて除草の効果も大きいものです。最初の中耕除草が遅れて一度草にしますと、稲作期間中草が多いものです。

◎止葉は稲の幼穂形成期迄に終る事が大切です。幼穂形成期後田の草をして根を切る事は稲の結実に影響があります。幼穂形成期は早生種は七月下旬、晩生種の遅植でも八月五日頃迄です。

◎二・四―Dを撒いて草を殺すのは分蘖最盛期から幼穂形成期迄の間に水田の水を落して一反歩二・四―D五〇瓦を水五斗に溶かして撒布して下さい。

メモ

農事

芽を出さない様に努ましょう穂発芽防止には穂を上にしてたばのまゝ立てゝ油紙かビニールを覆つておく事が一番です。こうすると発芽も殆んど出て来ません。

◎稲熱病やその他の病気や虫が発生したら組合の農生部迄連絡して下さい。

◎今年の麦の出来は上出来でした。

今年は昨年の様に穂発芽して品質を悪くしない様に注意して下さい。

◎梅雨上ると胡瓜に露菌病が急に出て参りますからボルドウ液の消毒をしておく事が大切であります。

◎今年の麦の出来は上出来でした。

今年は昨年の様に穂発芽して品質を悪くしない様に注意して下さい。時期は普通の稲ならば七月の極下旬頃です。

◎大豆の土寄は今年は是非共七月中に終る様にしてみて下さい。

◎馬鈴薯の掘取りをすると、トマトや茄子へテントウ虫ダマシが附きます。ボルドウ液に砒酸石灰を加用して消滅を実施して下さい。

◎梅雨が上ると胡瓜に露菌病が急に出て参りますからボルドウ液の消毒をしておく事が大切であります。

◎今年の麦の出来は上出来でした。

今年は昨年の様に穂発芽して品質を悪くしない様に注意して下さい。

七月十六日

農業委員選擧!!

農業委員の任期が七月一九日に満了となるので『七月一六日』に全国一斉に選擧を行われる予定になつています。

農業委員会は農業協同組合と共に極めて重要な組織ですから、この申告は六月二十五日各組長さんに御願いして届出を済ませて置いて下さいます。

選擧権は、村に居住していてもすが農業の生産力を発展させ一段歩以上の農地を耕作して経営を合理化し農民の地位の向上をはかるために村の農業のありかたを決め従事する成年者であります。

て行く重要な組織ですから、その委員をえらぶ選擧は大変大切な意義をもつています。尚投票日迄に資格を得られる人のために補充選擧人名簿もつくります。詳しいことは追つて御知らせいたしますが、投票日も近づくと長さんに御願いして届出を済ませて置いて下さいます。

選管委・農業委

たばこは村内の小賣店で買いましょう

今度地方税の改正により、たばこ消費税が村の収入になりますからできた村内のたばこ屋で買つて下さい。

樂養分が多くて家畜が肥る

土手を利用した牧草栽培

田のあぜや畑の土手に生えている草は（野草）色々な種類のものがありますが、だいたい非常に栄養分が少なくて（特に畑の土手のものは少ない）平均して三パーセント位の可消化蛋白質しか含まれていません。

ところが本木科牧草物と豆科牧草の混播をし之を刈取り乾燥にすれば、二五%もの可消化蛋白質が含まれていて、普通の野草の約八倍もの栄養価値があります。

牛馬、緬山羊、兎の様な草を常食にしている家畜でも、家畜の胃には一定量だけしか食物が入らないのですから、過重労働、多乳或いは肥させるには是非とも良質牧草を多量に与える事が大切で、之には田畑の土手にも牧草を作る事が大切です。

それでは前からギツシリ生えている土手草の中に新しい牧草を栽培するにはどうするかが問題です。

一年目は牧草をなるべく残す様にし、野草だけの刈取りを、二年たつて充分発育したものを地上一寸位から刈取るまたクローバー等は三、四年で枯死しますから種子が風で蒔かれないと絶えてしまいますから、一坪に二ケ所位種子用の親株を残しておきます。

蒔付場所が傾斜地ですから雨などにより肥料分が流される故寒先にほんの少量の金肥をまいてやる事が大切です。

＝保育園創設に寄せて＝
幼き児童のために

黒坂周平

人間の体の中で一番大切な所はどこでしょう。胸？お腹？手足？―それはどこでも大切には違いありませんが、しかし、それらはかりに手術か何かで一部分位切りとられても、生命には差支えありません。ところが、針一本さしこまれても人間としての機能を失なってしまうという様な大切な場所が私共の身体の中にあります。それは脳です。

この脳があるからこそ、我々は物を考えたり、感じたり身体を動かしたり出来るのでこんな大切な所は他にありません。

この脳の中味は御承知のように脳みそ（難かしくいえば腦髄といいますが）ですが、この脳みそは何時出来るか御承知でしょうか。

学者の研究によりますと、三才頃の子供で大人の八割近くの重さになり、六才になると大人の九割の重さになります。つまり小学校へ入学する頃、身体の他の部分の発育はまだ大人の半分にもならぬのに、脳みそだけは、ほゞ大人位になってしまうということが証明されて居ります。

まことに「三つ児の魂百まで」の諺は、単にいゝならわしではなく、確たる科学的根拠があってのことなのであります。従って小学校入学前に覚えたこと、しつけられたことはそれこそ一生を通じて忘れないものになる道理なのでありまして、こゝに就学前の幼児期が、性格形成期といわれて人生に於てかけがえのない大切な意味をもつといわれている理由があります。

例えばこの時期の子供に、こんなことがあったとします。

―今までお庭で遊んでいた花子ちゃん、石につまずいたか転んでワーッと泣き出しました。

それを見て何もしない親はありません。大低何かする。そのやり方に大体三つの型があるのです。

第一はすぐとんで行って、「オーよしよし」などと起してやる型、よくおばあさんなどにありますね。第二は知ってはいるが、時に知らん顔をして放っておく、子供はいくら泣いても誰も来てくれないので、仕方なく一人で起きてやる型。第三は、泣いている所へ行ってゴソンとげんこつでもくれて黙らせる型―これはいはゞ親父型とも言えましょう。

大体こんな風に三つ位になりますが、さて、それではどれが、本当のしつけでしょうか。第一の型は、子供に愛情をもっているようでいて、実は子供の自立心を失はせているやり方だということは少し考えて見ればわかります。第三は厳格のように見えますが果してこれで剛毅の精神育つかどうか、それは考えものでありましょう。子供に〝自ら立ち、自ら行う〟性格をうえつけようと思うならば、まず第二のやり方をとらなくてはなりません。

〝甘たれ〟とか〝強情〟とか〝素直〟とか、私共が普通ていやる性質などといっているものは実は幼い時からの、親や家庭のしつけ方がこのようにいゝ或る傾向をもってつみ重ねられて来たために出来たものであるといっても、実は大した間違いではありません。

さて、幼い時の生活指導というものは、こんな風に実に大切なものなのですが、その重要性が本当に認識され出して来たのは、ついこの頃のことであります。

今度、本村に、近隣稀に見るような立派な保育園が出来ました。これは、他にさきがけて、村民各位が幼児保育の重要性を認識され、より充分にして完全な幼児の指導を願はれての上のことでありまして、本当に嬉しいこととなります。

しかし〝しつけ〟というものは、先にも申した通り、毎日子供に対して一つの同じ方向をもってつみ重ねられて行くことが大切なのであります。保育園では、いくら本格的な指導がありましても、家に帰ったら今まで と同じおばあさん型、又は親父型のしつけになったのでは、かえって害があるとさえ考えられます。

保育園なり、保母さんなりとよく協力されて、本当に〝子供のための〟生活指導を行って戴かなくてはならないのではなかろうかと思う次第です。

御幹退したにもかゝわらず是非一筆と御所望でありますので、おくればせながら御祝いにかえて、蕪言を申し述べました次第であります。

【こどものページ】
食道ひざくりげ

（前号より続き）

関所の役人が言うには――「その方らは何処よりまいり何処にまいるか、胃を通りし時は胃酸を浴びて来たか、それならば許す。通れ」とのお許があったので三人礼を言い行過ぎようとしますと「これ〳〵一寸待て。しかしながら此の幽門を一たん通り過ると此の世へ逆戻りは相成らんが承知か」肉助「へゝゝゝもとよりこさゝえることが出来なくなると、金井の軍勢は、竜王口から穴平に引きあげ、無量寺の軍勢は宮ばさまを経て、穴平へ退き、それぞれ竜王口と、無量寺口とを守り、最後まで戦いぬくであろう、一族郎党の最後の腹切場所としてこの女神岳城の本城が使用されたものと考察される。

附　加

馬伏城は馬伏小屋城ともいゝ慶長五年斎藤源左衛門一擾をおこしてこゝに拠り、真田氏に抗した。

宝永年間の郡絵図には斎藤三郎右衛門これに拠ると記されている。

この城は塩田平から内村に越す西峠梅の木峠をおさえる重要な場所にある。

斎藤氏は西内村の鹿教湯、野倉別所山田手塚、十人、中野等に広く分布しているが、この馬伏城と何か関係があるかも一考を要する。

郷土史

女神岳城について

東川多壽男

女神岳城は、西塩田村野倉山田と別所村境にある通称城山、天狗山と呼ばれている山の頂上に、築かれた山城である。大正十一年に発刊された小県郡史には、その名がみえないので、一般にはあまり知られていない。

塩田平には馬伏城、峯小屋城、吉沢城、駒形城、海部城等の城址が塩田平の南部に散在しているが、何れも築城に関する記録は、あまり残されていない。

女神岳城について、いろいろ調べてみると、野倉村史料には、今から七七四年前治承四年、越後の城資永の家臣が、木曾義仲に備えるため築城したものとされているし、手塚村山田村に残されている江戸時代の文書によると今から九五年前平治の乱に破れた藤原信頼の女縁故あってこの地に身をよせ女神岳城を築き居城したといわれ、山田神社（杵築社）から県庁へ提出された神社明細帳には、杉原四郎なるもの天文年間（今から約四〇〇年前）女神岳城を築き居城したとされている。

以上の史料から考察するに築城年代は確定できないが、大体鎌倉時代以降のものであることが推定される。

先年来村された一志先生は塩田北条氏と福沢氏の居城として知られた、東前山の塩田城址との関係がありわれ、堀の木、竹の内、上平、柿の木畑、地蔵堂山、権現山、小金山、左次右衛門山、ししこねば、どんどん林、薬師堂等がそれぞれ城構として重要なところとなっている。尚女神山田次郎に身をよせ女神岳城を築き居城したといわれ、山田神社（杵築社）から県庁へ提出された神社明細帳には、杉原四郎なるもの天文年間（今から約四〇〇年前）女神岳城を築き居城したとされている。

以上の史料から考察するに築城年代は確定できないが、大体鎌倉時代以降のものであることが推定される。

先年来村された一志先生は塩田北条氏と福沢氏の居城として知られた、東前山の塩田城址との関係がありわれ、堀の木、竹の内、上平、柿の木畑、地蔵堂山、権現山、小金山、左次右衛門山、ししこねば、どんどん林、薬師堂等がそれぞれ城構として重要なところとなっている。尚女神山麓の手塚山田別所大湯野倉一日の頂上、三角林の峯、長郎うしろ沢、のぞきどう、大堀穴平の寺屋敷二ケ所、六分塚竜王の旗塚、宮ばさま、無量地などが利用されているが、この山城も麓に、いくつかの神社や寺院をもっている。この女神岳城が、手塚方面から攻撃を受けた場合手塚にいた軍勢は、金井熊野権現、棒名山、無量寺、宝蔵寺にたてこもる。激しく攻撃をうけてこの本城を中心にして、朝日の頂上、三角林の峯、長郎堀切を数箇所設けてある。

この山城の構をみると、頂上に本城があり、本部の四方に石垣をめぐらし、塩田平に面して、幾段かの曲輪がありつきりと残されている。

以上の点からこの女神岳城の城構えは別所、野倉、山田手塚にわって広い地域が含まれている。

この女神岳城の防備は、塩田平に面して防備が固められているので、この方面の敵を防ぐために築かれたものと、考えられる。

昔の戦は神社、寺院、堂塞地などが利用されているが、この山城も麓に、いくつかの神社や寺院をもっている。この女神岳城が、手塚方面から攻撃を受けた場合手塚にいた軍勢は、金井熊野権現、棒名山、無量寺、宝蔵寺にたてこもる。激しく攻撃をうけてこの本城を中心にして、朝日の頂上、三角林の峯、長郎堀切を数箇所設けてある。

この山城の構をみると、頂上に本城があり、本部の四方に石垣をめぐらし、塩田平に面して、幾段かの曲輪がありつきりと残されている。

以上の点からこの女神岳城の城構えは別所、野倉、山田手塚にわって広い地域が含まれている。

この女神岳城の防備は、塩田平に面して防備が固められているので、この方面の敵を防ぐために築かれたものと、考えられる。

昔の戦は神社、寺院、堂塞地などが利用されているが、この山城も麓に、いくつかの神社や寺院をもっている。この女神岳城が、手塚方面から攻撃を受けた場合手塚にいた軍勢は、金井熊野権現、棒名山、無量寺、宝蔵寺にたてこもる。激しく攻撃をうけてこの本城を中心にして、朝日の頂上、三角林の峯、長郎堀切を数箇所設けてある。

この山城の構をみると、頂上に本城があり、本部の四方に石垣をめぐらし、塩田平に面して、幾段かの曲輪がありつきりと残されている。

以上の点からこの女神岳城の城構えは別所、野倉、山田手塚にわって広い地域が含まれている。

この女神岳城の防備は、塩田平に面して防備が固められているので、この方面の敵を防ぐために築かれたものと、考えられる。

昔の戦は神社、寺院、堂塞地などが利用されているが、この山城も麓に、いくつかの神社や寺院をもっている。この女神岳城が、手塚方面から攻撃を受けた場合手塚にいた軍勢は、金井熊野権現、棒名山、無量寺、宝蔵寺にたてこもる。激しく攻撃をうけて

生活雑記

爽な五月の朝だ、御飯に、茹と鮒の煮物、その間に、茶の間、取次の間、北の間と、一間一間と、どこから手をかけ様かも、もう、仕事に呑れた形勢なら「まづ一ぷく」と言う所だろうか、なんて、そんな事を思いながら、せっかちにガリガリとやる、僅な畑の半分もゆかぬのにもう腰が痛い、肩がこわ（と）ばる、土堤の若草に腰を下ろしてホットする。いつも眺めながら浅間、エボシ岩、平、米山城、今日は格別又美し（と）い。二十数年前に登った、楽しい山想は果しなく続く、谷間から聞ゆるカッコーの声ほんとに五月の風心地良い健康の有難さを、しみじみと思ふ。なか〳〵おみこしが上がらない、陽のあんばいがもう十時過の様だ、男の人なら終ついてしまいました。

今度は、ばかに狭い道に入って来てしまい一同心配をしました。それもそのはち、今出た液は糜液で、その糜液の中の酵素のトリプシンが肉助の蛋白質を分解してアミノ酸にし、リパーゼは肉助の脂肪を分解して、脂肪酸とグリセリンにしてしまったのです。このため脂肪のバタ子もこゝで惨々弱って来ましたし、またデアスターゼやマルターゼが団五郎に作用して来て三人ともぐにゃ〳〵にとけてしまいましたし。その上、溶けた部分がどし〳〵と腸の壁から吸われて行くのです。

腸の細道は、しごくように行く、そうしてもまれる。もう三人共ぐにゃ〳〵になってしまった。今度は腸液が上からも下からも出て。肉助は溶けてしまって、ほとんど正体もありません。団五郎も腸液の中のアミロプシンによって麦芽糖から、葡萄糖や、果糖にばら〳〵に分解されてしまいました。バタ子も脂肪酸とリスリニに分体がわかれて、三人共夢遊病者のようにフラ〳〵になってしまいました。

団「なる程腹の野郎か。道理でくせいと思った」

屁「水臭いこと言うな。これでもとはお前さま方の身体から分れ出たものよ。特に団五郎さんは、親類の繊維からは、炭酸ガスにメタンガス、肉助さんの蛋白質からは、硫化水素にアンモニア、それにインドール、スカトルなどのくさい本体なんか混ったのが出て来るのさ」

どう之には勝てません〝身から出たサビ〟の様です。

又々後から押して来た。今度はそれこそ狭苦しい所に詰められてしまって三人苦しがって居ります。さうと光がさして、急に周囲が明るくなって来ました。

肉助「おい皆んな、どうやら夜明らしいぞ―ヤ〳〵甘い声で屁、アッ言う間に足が地を離れ、三人転げ落ちる。落ちた所は名こそ白き、雪隠（セツイン）ながら、見渡かぎり一面の黄金の海でした。

（終り）

保育園創設に寄せて
幼き児童のために

黒坂周平

人間の体の中で一番大切な所はどこでしょう。胸？お腹？手足？―それはどこでも大切には違いありませんが、しかし、それらはかりに手術か何かで一部分位切りとられても、生命には差支えありません。ところが、針一本さしこまれても人間としての機能を失なってしまうという様な大切な場所が私共の身体の中にあります。それは脳です。

この脳があるからこそ、我々は物を考えたり、感じたり身体を動かしたり出来るのでこんな大切な所は他にありません。

この脳の中味は御承知のように脳みそ（難かしくいえば腦髄といいますが）ですが、この脳みそは何時出来るか御承知でしょうか。

学者の研究によりますと、三才頃の子供で大人の八割近くの重さになり、六才になると大人の九割の重さになります。つまり小学校へ入学する頃、身体の他の部分の発育はまだ大人の半分にもならぬのに、脳みそだけは、ほゞ大人位になってしまうということが証明されて居ります。

まことに「三つ児の魂百まで」の諺は、単にいゝならわしではなく、確たる科学的根拠があってのことなのであります。従って小学校入学前に覚えたこと、しつけられたことはそれこそ一生を通じて忘れないものになる道理なのでありまして、こゝに就学前の幼児期が、性格形成期といわれて人生に於てかけがえのない大切な意味をもつといわれている理由があります。

例えばこの時期の子供に、こんなことがあったとします。

―今までお庭で遊んでいた花子ちゃん、石につまずいたか転んでワーッと泣き出しました。

それを見て何もしない親はありません。大低何かする。そのやり方に大体三つの型があるのです。

第一はすぐとんで行って、「オーよしよし」などと起してやる型、よくおばあさんなどにありますね。第二は知ってはいるが、時に知らん顔をして放っておく、子供はいくら泣いても誰も来てくれないので、仕方なく一人で起きてやる型。第三は、泣いている所へ行ってゴソンとげんこつでもくれて黙らせる型―これはいはゞ親父型とも言えましょう。

大体こんな風に三つ位になりますが、さて、それではどれが、本当のしつけでしょうか。第一の型は、子供に愛情をもっているようでいて、実は子供の自立心を失はせているやり方だということは少し考えて見ればわかります。第三は厳格のように見えますが果してこれで剛毅の精神育つかどうか、それは考えものでありましょう。子供に〝自ら立ち、自ら行う〟性格をうえつけようと思うならば、まず第二のやり方をとらなくてはなりません。

〝甘たれ〟とか〝強情〟とか〝素直〟とか、私共が普通ていやる性質などといっているものは実は幼い時からの、親や家庭のしつけ方がこのようにいゝ或る傾向をもってつみ重ねられて来たために出来たものであるといっても、実は大した間違いではありません。

さて、幼い時の生活指導というものは、こんな風に実に大切なものなのですが、その重要性が本当に認識され出して来たのは、ついこの頃のことであります。

今度、本村に、近隣稀に見るような立派な保育園が出来ました。これは、他にさきがけて、村民各位が幼児保育の重要性を認識され、より充分にして完全な幼児の指導を願はれての上のことでありまして、本当に嬉しいこととなります。

しかし〝しつけ〟というものは、先にも申した通り、毎日子供に対して一つの同じ方向をもってつみ重ねられて行くことが大切なのであります。保育園では、いくら本格的な指導がありましても、家に帰ったら今まで と同じおばあさん型、又は親父型のしつけになったのでは、かえって害があるとさえ考えられます。

保育園なり、保母さんなりとよく協力されて、本当に〝子供のための〟生活指導を行って戴かなくてはならないのではなかろうかと思う次第です。

御幹退したにもかゝわらず是非一筆と御所望でありますので、おくればせながら御祝いにかえて、蕪言を申し述べました次第であります。

【こどものページ】
食道ひざくりげ

（前号より続き）

関所の役人が言うには――「その方らは何処よりまいり何処にまいるか、胃を通りし時は胃酸を浴びて来たか、それならば許す。通れ」とのお許があったので三人礼を言い行過ぎようとしますと「これ〳〵一寸待て。しかしながら此の幽門を一たん通り過ると此の世へ逆戻りは相成らんが承知か」肉助「へゝゝゝもとよりこさゝえることが出来なくなると、金井の軍勢は、竜王口から穴平に引きあげ、無量寺の軍勢は宮ばさまを経て、穴平へ退き、それぞれ竜王口と、無量寺口とを守り、最後まで戦いぬくであろう、一族郎党の最後の腹切場所としてこの女神岳城の本城が使用されたものと考察される。

附　加

馬伏城は馬伏小屋城ともいゝ慶長五年斎藤源左衛門一擾をおこしてこゝに拠り、真田氏に抗した。

宝永年間の郡絵図には斎藤三郎右衛門これに拠ると記されている。

この城は塩田平から内村に越す西峠梅の木峠をおさえる重要な場所にある。

斎藤氏は西内村の鹿教湯、野倉別所山田手塚、十人、中野等に広く分布しているが、この馬伏城と何か関係があるかも一考を要する。

郷土史

女神岳城について

東川多壽男

女神岳城は、西塩田村野倉山田と別所村境にある通称城山、天狗山と呼ばれている山の頂上に、築かれた山城である。大正十一年に発刊された小県郡史には、その名がみえないので、一般にはあまり知られていない。

塩田平には馬伏城、峯小屋城、吉沢城、駒形城、海部城等の城址が塩田平の南部に散在しているが、何れも築城に関する記録は、あまり残されていない。

女神岳城について、いろいろ調べてみると、野倉村史料には、今から七七四年前治承四年、越後の城資永の家臣が、木曾義仲に備えるため築城したものとされているし、手塚村山田村に残されている江戸時代の文書によると今から九五年前平治の乱に破れた藤原信頼の女縁故あってこの地に身をよせ女神岳城を築き居城したといわれ、山田神社（杵築社）から県庁へ提出された神社明細帳には、杉原四郎なるもの天文年間（今から約四〇〇年前）女神岳城を築き居城したとされている。

以上の史料から考察するに築城年代は確定できないが、大体鎌倉時代以降のものであることが推定される。

先年来村された一志先生は塩田北条氏と福沢氏の居城として知られた、東前山の塩田城址との関係がありわれ、堀の木、竹の内、上平、柿の木畑、地蔵堂山、権現山、小金山、左次右衛門山、ししこねば、どんどん林、薬師堂等がそれぞれ城構として重要なところとなっている。尚女神山麓の手塚山田別所大湯野倉一日の頂上、三角林の峯、長郎うしろ沢、のぞきどう、大堀穴平の寺屋敷二ケ所、六分塚竜王の旗塚、宮ばさま、無量地などが利用されているが、この山城も麓に、いくつかの神社や寺院をもっている。この女神岳城が、手塚方面から攻撃を受けた場合手塚にいた軍勢は、金井熊野権現、棒名山、無量寺、宝蔵寺にたてこもる。激しく攻撃をうけて

生活雑記

爽な五月の朝だ、御飯に、茹と鮒の煮物、その間に、茶の間、取次の間、北の間と、一間一間と、どこから手をかけ様かも、もう、仕事に呑れた形勢なら「まづ一ぷく」と言う所だろうか、なんて、そんな事を思いながら、せっかちにガリガリとやる、僅な畑の半分もゆかぬのにもう腰が痛い、肩がこわ（と）ばる、土堤の若草に腰を下ろしてホットする。いつも眺めながら浅間、エボシ岩、平、米山城、今日は格別又美し（と）い。二十数年前に登った、楽しい山想は果しなく続く、谷間から聞ゆるカッコーの声ほんとに五月の風心地良い健康の有難さを、しみじみと思ふ。なか〳〵おみこしが上がらない、陽のあんばいがもう十時過の様だ、男の人なら終ついてしまいました。

今度は、ばかに狭い道に入って来てしまい一同心配をしました。それもそのはち、今出た液は糜液で、その糜液の中の酵素のトリプシンが肉助の蛋白質を分解してアミノ酸にし、リパーゼは肉助の脂肪を分解して、脂肪酸とグリセリンにしてしまったのです。このため脂肪のバタ子もこゝで惨々弱って来ましたし、またデアスターゼやマルターゼが団五郎に作用して来て三人ともぐにゃ〳〵にとけてしまいましたし。その上、溶けた部分がどし〳〵と腸の壁から吸われて行くのです。

腸の細道は、しごくように行く、そうしてもまれる。もう三人共ぐにゃ〳〵になってしまった。今度は腸液が上からも下からも出て。肉助は溶けてしまって、ほとんど正体もありません。団五郎も腸液の中のアミロプシンによって麦芽糖から、葡萄糖や、果糖にばら〳〵に分解されてしまいました。バタ子も脂肪酸とリスリニに分体がわかれて、三人共夢遊病者のようにフラ〳〵になってしまいました。

団「なる程腹の野郎か。道理でくせいと思った」

屁「水臭いこと言うな。これでもとはお前さま方の身体から分れ出たものよ。特に団五郎さんは、親類の繊維からは、炭酸ガスにメタンガス、肉助さんの蛋白質からは、硫化水素にアンモニア、それにインドール、スカトルなどのくさい本体なんか混ったのが出て来るのさ」

どう之には勝てません〝身から出たサビ〟の様です。

又々後から押して来た。今度はそれこそ狭苦しい所に詰められてしまって三人苦しがって居ります。さうと光がさして、急に周囲が明るくなって来ました。

肉助「おい皆んな、どうやら夜明らしいぞ―ヤ〳〵甘い声で屁、アッ言う間に足が地を離れ、三人転げ落ちる。落ちた所は名こそ白き、雪隠（セツイン）ながら、見渡かぎり一面の黄金の海でした。

（終り）

文化

隨想　靈泉寺温泉に遊ぶ



けはしき山路の　白百合は
雨にも風にも　耐へて咲く
気高く清らな　花のごと
浮世の波に　生きぬかん

の会歌を口づさみつゝ、梅木峠を大勢のしんがりについて登つて行きながら「こゝも西塩田？」と何回も聞いて皆に笑われた。道すがら蕨、山うど、ぜんまいと山の幸をもとめる余裕綽々の若い未亡人達峠の嶺でのいこいの一時、廿数年の昔をそゞろ思い出されてやまなかつた。太郎山に小牧城址にと、親子揃つて出かけた事ども。思わぬ不幸に夫を失なつた時「貴女は順の目ですわい、子に先立たれた親に比べればまだようごわすわい」と悔みを受けたその時の気持。それからの私は事々時時に「あゝそうなのか、そうなんだ」と自分に云いきかせて来ていた。好むと好まざるとにかゝわらず、私と同じ立場に置かれた多くの同性と、時に語り話し慰め、慰められはげまし合つている今日、私達だけは理解し合えるこの気持。それがこんな楽しい時にすら、パッと浮び上つて来た之では駄目だ「さあ又出かけましよう」と立ち上つた。ほんに一瞬の頭の中の明滅であつた。

年に一度私共が総会を兼ねての慰安の一日をこうして過させて頂けること、唯感謝するばかりであります。会員の多くは母と子の生活である為に、家を出かける迄、帰えれ直ぐば一家の生活の営みをせねばならない本当に一日丈の与えられた日なのだ、「出来る限りの事を」と村長さん厚生主任さんの細かい心遣いを頂いているわけである。村内の皆様方からも映画その他を通じて絶えず何かと御協力を頂いて我々の

子の為に生くるにあらず
子によりて
たど〳〵しくも
我は生く

この生活を御力付け頂けますことを誠に有り難く存じております。

然し未亡人問題は日本に於ける特殊的時代的な問題であり、諸外国にはこうした問題はないと聞く時寂しく思います。何故外国には何回もの大戦に多くの未亡人もあるのに社会問題とならないのか、それは

婦人が人間としての地位を認められていること、婦人の職場が確保されてる職業教育を受けていること社会保障制度が完備していること

等によることゝ聞きます。

我が国に於ても母子福祉綜合法の制定を要望する段階までになり誠に力強いことに存じます。

峠も下りに向い急に元気を増して之で靈泉寺と勇んだところ、もう一山とのこと。本当にこうなのだ、目的地へ着く迄は何事も安易に考えてはならないのだ。西塩田とは隣村だということで私も同行したが少し強行軍過ぎたのかな、明日は足が痛くて立てなかつたら、畑の手入もせねばならぬのに等案じつゝも十時には宿に着く事が出来た。

村のトピック

乾いた道路に　（新町）

農協前の道の悪いのには皆さんも悩まされた事でしようがこの程路面傍軒下に排水溝が設けられましたので雪解け、雨降り等安心して通れる様になり、又、会津屋前から戸谷理髪店前迄にも排水溝が設けられ、これで新町銀座の悩み解消と云う訳です

東前山の
竹内十七
二さん宅

では豚子二〇頭生まれ、そのうち十七頭健在で親豚にすがりついて伸びて居る。

愛の奉仕

猫の手もかりたい六月中・下旬、此の時の一時間は秋の収穫に大きく響くとも云われ蚕、桑畑手入、田麦刈、田植其の他雑事とそれこそ逆さになつても間に合わぬ農繁期。

此の様に大切な時、一家の柱である主人に亡くなられ、或いは病床にある御家庭は一体どうしたらよいかと言うもの。又此の様な事態には誰が何時なるかもわかりません。

其処で山田青年団では、一九日臨時総会を召集「団員の中の御家庭を一朝ずつ全員で奉仕しよう」と分団長の発案全員大賛成の声又一方、分団の事業として事業計画の中に入れる事をも決議した。

先ず全員で出来時期の大切な麦刈をと計画し、明日からでもと思つたのですが折からの雨で、廿五日芳坂家の麦刈奉仕をしました。

之はほんの小規模な事でありますが「今後は部落間にも奉仕すべきだ」との声も出、良結果であつた。

山田區豫想外に桑余る



炬燵、綿入と離れられない日々が続き毎朝霜の心配をする。之が今年の四・五月の気候で、桑の霜害も多かつた訳ですが、どうした事か、上簇盛りの廿一、二、三日を迎えてみますと、各戸で桑余りと之の販売の心配をする状態で全く泣き笑と云うか頭痛の種、昔人曰く「霜のあつた年に桑の不足はない」と「しかし昨年の春蚕は桑不足で参りましたからね」

此のため夏蚕を飼わねばと嬉しい悲鳴。

「バスや電車に乗つて来てもこの位のものですのによくまあ」と宿の方々にいたわられ別所とは又違つた環境の山峡の温泉に心ゆく迄つかり、途中での獲物の山うどまで膳にそへて十二分に一日の行楽を味つて別れ惜しくも四時のバスで帰路につき又明日よりの活動をお互に誓つて子等の待つ家へと急いだ。　樋口光子

文藝欄

俳句

山田女神俳壇　三峰庵遊月選

志歩

やつとすんで気の晴やかな田植かな
梅雨寒し笠の雫の肌にしむ

一松

家毎に皆留守勝ぞ麦の秋
外風呂の火を子に焚かせ麦の秋

歌雪

夏めきぬ早店店は簾売る
せわしさに乳房はり来る麦の秋
病める子に夜具着せる夜や梅雨寒し

周峰

街々の店の飾りも夏めきぬ
飲料の広告見えて夏めきぬ
梅雨寒やまた一枚を着重ねる
山間も早や青々と田植かな

選者加吟

新柄の単衣目立つや町小町
夏めきぬ金魚〳〵と売歩く
麦秋や暮れても野辺に人の声
越路から田植女一団善光寺

梅雨寒や今年またかと気を病みぬ

東前山短歌研究會

峰村國一選

選者

田の泥をひねもす掻きて
日本の
乏しき糧を穫んといそしむ

横内すみを

夕映えのそゞろ歩きよ
麦の野の
斜面に長き影をおとして

小林すみ子

そこはかと水仙の香の漂いて
去りたる人の今は懐かし

小宮山行徳

朝夕の苗代に立ち枯苗を
つくづく眺め悲しく思う

中島　くみ

華やげる若人の声満てるバス
若葉の道をひた走り行く

小池清重

早苗とる沢田の水の
ぬくみいて
若葉の光に松蟬の鳴く

小宮山とくい

葉の香る山に登りて休らえば
松蟬の声夏を知らする

黒坂　幹雄

床につき今日一日を
ふりかえり
さわりみるかなかたき掌

横内すみを

限りなくかすみの中に
ひろごりて
手の雲やはられな春の大空

小林すみ子

暴風雨狂想曲ともつれ合ひ
憩の窓辺を俄にたゝく

中島　くみ

葉桜の木影に吾子は
クローバの
花束ねつゝ吾を待ちいたり

西前山文藝研究會

峰村國一選

児玉寿子

濃い緑うすき緑の重りて
今来し道は遠くつゞけり

宮沢徳人

雪霜を除けて作りし苗床の
煙草も今は畑に移せり
明日咲かん花を数えて

子等の居る

夕べの庭はなが〳〵暮れず

児玉とみ子

寺の鐘余韻を残すタベ道
手を取る子等の声高く低く

宮沢喜久男

我が捨しバス去り行かば
窓の辺の
君を隠せし土煙かも
風凪て瀬音に沿ひし我が路の
行くてに浮ぶ初夏の夕月

戸籍のまど

五月分

◎出生の部

手塚　小宮山寿雄　寿
〃　市村　仁美　唯夫
〃　樋口　真一　芳男

◎死亡の部

西前山　小山　義信
手塚　翠川　芳定
新町　安藤　茂
西前山　上原　さと

◎婚姻の部

（前所　てる　浦里村から
市村万寿夫　手塚へ
（黒沢まき子　切原村から
山下　義一　手塚へ
（佐藤　富子　出雲崎町から
武用　省吾　十人へ
（大沢きよ志　東前山から
新井　享　浦里村へ

◎住民登録

住所の異動があつた場合は十四日以内に世帯主から、又は本人から届出して下さい。

居住関係の証明をうけるもとになるばかりでなく各種行政事務に参考にされる基本となりますから励行して下さい。

◎戸籍

二人の話合いで離婚する場合は夫婦で署名押印、二人の証人に署名捺印してもらつて届出ます。

裁判離婚の場合は申立人から裁判の謄本を添附して届出ます。

何れの場合も婚姻の時苗字を変えた方（嫁にいつた場合は嫁の方、聟にいつた場合は聟が）もとの籍へ帰ります。

復籍する場合申立によつ新戸籍を作ることが出て来ます。申立がなくとも婚姻当時の筆頭者（戸主）が変つて新しい筆頭者になつておる場合は、又帰る戸籍に筆頭者以外の父母があると父母を筆頭者として新戸籍が作られその戸籍に入籍します。子供はどうなるでしようか。子供は離婚届に親権者をきめて届出るようになつており、籍はうごきません。

復籍した母の戸籍に子供を入れるには親権者から子の氏の変更の許可を裁判所からうけて、許可書の謄本を添附して入籍届をします。

婚姻当時の戸籍に復籍している場合は子の入籍によつて母り新戸籍を作ります。

編集後記

▲田植、麦刈、又養蚕等に全く猫の手も借りたい……、農家にとつて、一番忙しい六月も過ぎ、一段落と云うところ。

▲ホット一息ついて見渡せば黄一色の麦も刈り取られてグリーンの絨氈を敷きつめられた如く塩田平も青一色と一瞬に変つた。

▲うつとうしい梅雨も半ばあけたらしい。本格的な夏季に入り、暑さも日一日と増して来る、皆様、健康を害さぬ様充分気を付けて農事にお励みの事を祈る。

▲こゝにおくればせながら公報八十二号を皆様のお手許にお届けする。とにかく、農繁の片手間に昼の疲れも忘れ明日の仕事を心配しながら、計画、編集、発行の運びとなつたが不出来である事をおわびする。

家庭メモ

イモのおいしい食べ方

はや新バレイショの出まわる季節となりました。バレイショは栄養価から見ましても澱粉を多量に含んで居りますので欠くことの出来ない食品です。

そこで今日はおいしいバレイショの食べ方のいろいろを研究してみましよう。

(イ)白ゴマ煮

材料・バレイショ六個、ゴマ大さじ二はい

塩。

作り方・バレイツョを適宜の大きさに切り柔かくなる迄煮、塩で味をつけておきます。ゴマにいつてすりばちで油の出る迄すりまして、柔かく煮たバレイショの中に入れて煮、一ふきしたら火をとめます。

(ロ)呉煮

材料・バレイショ六個、大豆三勺、青ノリ、塩。

作り方・大豆は前の晩から水に浸して、おきすりばちでよくすつておきます。バレイショは適宜に切り、鍋に入れてかぶる位の水を加え柔らかくなる迄煮ます。柔らかくなつたら塩を加えて味をつけ、さらに呉（大豆をすりつぶしたもの）を入れてこげつかぬ様ときどきかきまぜながら煮ます。煮えたら器に盛りつけ青ノリをふりかけます。

(ハ)油焼

材料・バレイショ六個、油大きじ一ぱい、人参葉三本、塩、コショウ。

作り方・バレイショは薄く切り、人参の葉はみじん切りにします。フライパンに少量の油を熱しバレイショを入れふたをして蒸し焼きにします。途中で油をたしてキツネ色になるまでやき、塩、コショウで味をつけ火からおろしぎわに、人参葉のみじん切りを振りこんでバレイショの全面にまぶしつけます。

(ニ)白ソース煮

材料・バレイショ六個、玉葱半個、タラ一切れ、油大さじ一ぱい、小麦粉二合五勺コショウ、塩、青ノリ、漬物。

作り方・バレイショは五分角に切ります。玉葱はみじん切、タラは三分角に切ります。バレイショは柔らかくなるまでゆで、ざるにあげておきます。フライパンに油を熱しはじめに玉葱のみじん切りをいため、色の変つた時にタラも入れていためます。後小麦粉を加えて、木杓子で焦げつかぬ様にかきまぜますこの中へ前のゆで汁を入れて、更によくまぜながらどろどろにねつて白ソースの素を作ります。塩、コショウで味をつけてから、最後にゆでたバレイショを入れて五分間煮ます。器にもりつけてから青ノリを振りかけ季節の漬物をそえて食べます。

—詩—

雑草　宮沢喜久男

草かきや
動力耕耘機や
24Dを使つても
雑草は
又生えて来る
巷のチンピラと
娼婦の混血児の様に
しぶといやつだ

皆さんの憩の場所
一寸一杯
飲食部開店
お氣軽にどうぞ
何時でも病人用の氷が間に合いますから御利用下さい
新町　会津屋商店

（一）　第83号　（昭和27年7月3日 第三種郵便物認可）　西塩田公報　毎月一回5日発行（1部5円）　昭和29年8月5日

西塩田公報

村立図書館寄贈
発行所　小県郡西塩田村大字塩田公所
発行人　竹内音治
編集人　印刷株式会社中沢印刷所

選挙に依る委員

十人　酒井　林
東前山　竹内　音治
〃　大庭　直人
西前山　吉沢　徳治
〃　宮沢　正
〃　市村　誠
〃　畑中　義信
〃　黒坂邦一郎
新町　山極　信員
新町　保科　琢司

選挙管理委員

山田　金井　好衛
野倉　坂口　栄吉

選任委員

西前山　宮沢　峯喜
十人　武田市左ェ門
野倉　平山　武男

農業委員會とは

農業委員会は、次の様な任務を持って居ります。
㈠農地について、耕作農民の権利を保護し、自作農の創設とその維持を図り、交換分合を行い、農地等の利用のあっ旋をしたり争議を防止すること。
㈡米の供出割当が行われる際に、農民の立場に立ってその意見を村長に申し述べ、誰もが納得できる様な供出が行われるようにすること。
㈢農産物の生産、加工、販売施設等を改善したり、経営の合理化や農民生活の向上を図るために、農業のすべての面に亘る総合計画をたてたり実行したりすることについて村長に意見を申し述べること。
㈣その外、農業委員の代表が今度新しく出来る県農業会議に直接参加することになりました。県農業会議は、農業委員の代表の外に、農業協同組合連合会、農業共済組合連合会等の理事や学識経験者等が構成員となって、広く農業や農民の立場にたってその利益を守り、権利を主張するための団体です。

更に都道府県農業会議やその他の農業団体等を会員とする全国農業会議所ができる事になりますが、この団体は農民や農業の立場を主張するための農民の全国的な代表団体です。農業委員会はこれらの団体の末端組織の一つとして重要な意味を持っています。

このようにして、仕事の面からも、組織の面からも皆さんの声が充分に各方面に反映されることになったわけです。

この重大な意義を持つ農業委員会に対して、皆さんも一層深い関心を寄せられ、農業委員会が何時も農民と一体となって活動するように見守っている責任がありましょう。

論壇

農業復興は　自らの力で

S生

本年度の不順な気象現象はあらゆる農作物の生育に大きな支障を与えそれが、農村経済の上に大きく圧迫を加えて居ります。

加えて政府が健全財政を看板にデフレ政策の強行によりその業想は一層加速度を増して来ております。

具体的には繭価の決定に先だつ仮渡金の問題、本年度の政府買入麦価格の問題、その何れもが政府又は金融機関の一方的な意志によって決定され又強行されて居ります。

繭価協定会議や、米価審議会等に於ける生産者代表の意見等は全く省りみられず、唯馬耳東風として考慮さえもされない現実。そして国に於ける産業の育生強化対策等は全く掛声だけに終り、農村経済の疲弊は増加の一途をたどって居ります。

農村の疲弊は、農村の購買力の減退となり、商工業の不振となって現われ、ひいては国家経済の上に重大な影響を及ぼすことは申すまでもありません。

農村の疲弊を救うには、農村の生産力を増強し、農家経済を豊かにすることが根本問題であります。

農家経済を豊かにするには、農産物の価格を引上げ、農業生産に必要な資材の価格を引下げることが必要であります。

然るに現実は全く之と反対であります。

農産物の価格は、麦類の如く政府の強力な統制下にあるものは勿論、その他の農産物も、政府の強力な統制下にあるものと同様に、農家の自由販売は許されず、農業協同組合の統制下に置かれ、農家の自由意志は全く無視されて居ります。

農業協同組合は、農家の為の組織であるべきであるにも拘らず、農家の意志は全く無視され、農家の為の組織とは名ばかりで、農業協同組合は政府の下請機関と化し、農家は政府の為に奉仕する為の組織と化して居ります。

農業協同組合の役員は、農家の選挙によって選ばれるべきであるにも拘らず、政府の任命制となって居ります。

農業協同組合の経営は、農家の為の経営であるべきであるにも拘らず、政府の為の経営となって居ります。

農業協同組合の事業は、農家の為の事業であるべきであるにも拘らず、政府の為の事業となって居ります。

農業協同組合の資金は、農家の為の資金であるべきであるにも拘らず、政府の為の資金となって居ります。

農業協同組合の利益は、農家の為の利益であるべきであるにも拘らず、政府の為の利益となって居ります。

農業協同組合の損失は、農家の為の損失であるべきであるにも拘らず、政府の為の損失となって居ります。

農業協同組合の負債は、農家の為の負債であるべきであるにも拘らず、政府の為の負債となって居ります。

農業協同組合の財産は、農家の為の財産であるべきであるにも拘らず、政府の為の財産

農事欄

これからの稲作の管理

今年の天候予想からすると八月の低温と九月に一回の低温襲来と併せて台風が予想されると云われて居ります。然し十月は昨年同様に暖かく天候の良い秋の日が続くだろうと云われて居ります。

この様な早冷と台風を予想するとこれからの稲作管理には充分な注意をしてやってゆく事が必要に成って参ります。

一、稲の生育の状況が遅れていたので除草は早く切り上げた事と思いますが、昔の様に幼穂型成期後の除草は絶対にやめて下さい。昨年の後を受けてヒエは大変多く見受けられますのでヒエ抜きは必ず行うようにして下さい。

二、幼穂型成期から開花結実期にかけて稲は大変水の必要な時期でありますから必ず水をきらさない様にためておく必要があります。然し掛流しや、ひどい深水が必要な訳ではありませんが是非水をためておく事に心掛けて下さい。特に低温の為に水口が立っている様な所が今年は大変ありますがこの様な所では水口を変更したり或は水の掛入の時間を短くして水口を止めておく等の方法をとる事が必要であります。

三、これからの病虫害としては穎稲熱病の発生が一番被害を大きく致します。昨年の結果から見ましても穎稲熱病を防除する事が今後の稲作の重要な課題であると思います。穎稲熱病の発生は今の栽培致しております品種とか、或は移植の早晩、栽植密度、灌排水、施肥量、等の耕種法によって大変異るものでありますがこれからの問題とすれば薬剤撒布によって防除するより方法がありません。肥料の遅効き、即ち出穂後も尚葉色が緑色であるような状態即ち、アンモニア態窒素の多い場合が穂頸稲熱にはもつとも危険であります。尚葉稲熱の多かつた場合等は論をまちません穂頸稲熱病の薬剤撒布、穂頸稲熱病を防除する為の薬剤撒布は穂孕期と穂揃期の二回は間に合いません、葉稲熱病ならば出始めた初期でも遅過ぎると苦立が多くなり、遅すぎると球が肥大致しません。

○大根は発芽後四、五日で第一回、本葉四～五枚までに三回間引をして株間を五～七寸位にして育て下さい。

○白菜は、株間を一尺六枚位迄に一本立にしてしまつて育て下さい。

○ホーレン草は八月極下旬～九月上旬播種致しますと秋収穫の頃のホーレン草として利用価値の高いものです。

○葱頭の播種期はこの辺では八月二十五日～九月五日頃のそれぞれ適期であります。余り早く播種致しますと薹立が多くなり、植物に伝染させるに要する時間は、僅か数分間でよいと云う。

○アブラ虫を防ぐには殺虫剤を撒布することが良い、従来はニコチン剤、除虫菊剤、デリス剤があつて共に速効性と植物に薬害のない点で利用された。最近BHC剤が利用されているが、撒布量が多すぎたり撒布濃度が高いと薬害が現れる、特にウリ類やモモの葉では禁物である、またジャガイモや白菜には臭をつけるから植物体が大きくなつてからは撒布を見合せ、他の薬剤を使用する。最近のパラチオン剤（ホリドール）EPN、TEPP（ニツカリン、エステツプ等）などの有機燐剤はアブラ虫の特効薬として登場しております。パラチオンとEPNは撒布後も数日間は毒性染がなく臭いがつかないので草花や温室物への利用が多い生を許さない、テツプ剤は殺虫力が極めて強く速効的であるうえに薬剤による植物の汚れ。

○各種秋蔬菜の播種期になり、それぞれ適期であります。余り早く播種致しますと病虫害の発生が多く、殊にBHC剤やDDTの粉剤を利用する事は非常に効果が上ります。

○麦の品種の選定は終りましたか、大麦の白皮一条、小麦の農林一六号、埼玉二七号等は一応検討してみる時期に入つていると思います。

○今年も畑作小麦に条斑病や立枯病が出ました、普通畑のこの様な病気の出る畑の秋冬作には馬鈴薯と大豆等の変つた輪作型式を考えてみましょう。

★　★

事メモ

農メ

八月・九月の長期天気予報

長野測候所発表

八月概況

◇天気　七月末から八月始めに変動があり又上旬末から中旬末にかけて変動が出ましよう。このためあまり良い天気が望めそうがないが月末には割り合い順調な残夏型となりそうです。全体に冷夏型です。

◇降水量　大体に平均並ですが所によつては少い所もありましよう。

九月概況

◇天気　太平洋高気圧は平年並か稍々弱く下旬には沼海州稍太方面に高気圧が現われ本州南海上に前線が出来易い。又台風が現われ関東から近畿地方にかけて上陸する傾向が見られる。

一般に天気は変り易いが上旬始め及び月半ば頃は晴れの日が多い尚下旬には天気がくづつき秋雨が続く見込。

◇気温　変動があり上旬後半に稍々低温となり、また下旬に全般的に低温が予想される。

◇降水量　北信では平年並の見込だが、その他の地方では概して多いでしよう。尚台風による大雨が降る見込です。

☆　☆

アブラ虫の話

「虫たいじ」は農家の一つの大きな年中行事であるが、中でもアブラ虫はじつに困つた虫である。現在ではいろいろ優秀な殺虫剤があつて簡単にアブラ虫は殺せるはずなのに農家へ行つても、大抵どの家へ行つても、大抵越冬のときに雌と、産卵する雌とが現れる、アブラ虫は繁殖がきわめて旺盛である、これはアブラ虫が普通の虫と違つて雌だけで繁殖するので、雄を必要とする他の虫より早い上に、生活するに十分な温度さえあればその生存期間中絶えず繁殖する、また夏の間は仔虫から親虫には一週間位でなり、その生存期間約一ヶ月間毎日三―五匹仔虫を胎生する、ある人がアブラ虫の繁殖数を計算した、それによると、第一代一匹が第五代になると六五、六一〇、〇〇〇匹になる又アブラ虫は移動もなかなか盛んで自らよく歩きまたアリによつて運ばれ、羽のある親虫は風に乗つて高く上り、さらに遠く運ばれる、アブラ虫が植物に寄生するとその口を植物体に入れて汁液を吸収し、同化養分を失わせ移行養分の移行を抑えるなど直接に植物を加害する。アブラ虫は寄生した植物に奇形を起させたりするりんごのワタ虫が寄生すると枝の一部は異状に肥大する。この外アブラ虫は植物の病気で重視されているバイラス病を媒介する。例えばモモカアブラ虫はタバコのバイラス病を、ジャガイモヒゲナガアブラ虫はジャガイモの萎縮病を、マメアブラ虫はアズキのモザイク病をそれぞれ媒介する病植物体から汁液を吸収して、他の健全植物に伝染させるに要する時間は、僅か数分間でよいと云う。

○麦の品種の選定は終りましたか、大麦の白皮一条、小麦の農林一六号、埼玉二七号等は一応検討してみる時期に入つていると思います。

○今年も畑作小麦に条斑病や立枯病が出ました、普通畑のこの様な病気の出る畑の秋冬作には馬鈴薯と大豆等の変つた輪作型式を考えてみましょう。

★　★

農協共済部より

皆さん農協の建物共済に加入致しましよう〝父さんピース一個よお家も建物共済〟農業共済組合では毎月一日に建物共済の加入を受付け致しております。建物には一ケ年で期間の切れる短期建物共済と、一度掛金を掛けると永年効果のある長期建物共済があります。

短期建物共済掛金表

共済金額	共済掛金
一万円	四〇円
二万〃	八〇〃
三万〃	一二〇〃
四万〃	一六〇〃
五万〃	二〇〇〃
七万〃	二八〇〃
一〇万〃	四〇〇〃
一五万〃	六〇〇〃
二〇万〃	八〇〇〃
三〇万〃	一二〇〇〃

長期建物共済掛金表

共済金額	共済掛金
一万円	七〇〇円
二万〃	一、四〇〇〃
三万〃	二、一〇〇〃
四万〃	二、八〇〇〃
五万〃	三、五〇〇〃
七万〃	四、九〇〇〃
一〇万〃	七、〇〇〇〃
一五万〃	一〇、五〇〇〃
二〇万〃	一四、〇〇〇〃
三〇万〃	二一、〇〇〇〃

長期建物共済の良い点は解約と同時に現金はお返し出来ます。農業経営の安定も楽しいお家があればこそであります。〝農協の建物共済に加入致しましよう〟

七月十九日より八月二十日まで 夏期防犯運動實施

心配して居つた長雨も上つて本格的の夏がやつて来ました村防犯委員会では上局の指示によりまして左記の通り夏期防犯運動を実施致します。御互に自己の不注意により犯罪にかゝらない様に御注意下さい。

暑中御伺い

西塩田村役場
村長　宮澤峯喜
外職員一同

西塩田村農業協同組合
組合長　齋藤儀雄
外職員一同

暑中御伺い

（順不同）

新町　安藤建設工業　電話（中塩田）三九番
新町　保科農機具修理所
新町　綿屋商店
新町　梅光堂　電話（中塩田）七六番
新町　山下鉄工所
新町　喜福堂
新町　櫻井自轉車店
新町　会津屋商店　電話（中塩田）五九番
新町　小料理　コトブキ　電話（中塩田）一〇五番
新町　戸谷理容館
新町　岩戸屋履物店
新町　福田製油所
新町　召田自轉車店
新町　岡田自動車店　電話（中塩田）四八番

村誌の編纂について

今より約三十余年前、大正の末期に村史編纂委員会が設けられて当時助役だつた故竹下繁松氏が庶務を担当し、小県郡史を編纂された小山真夫先生が主任となつて数年を費して資料を蒐集したり、部分的には書き始められたのでしたが当時は一般にこの方面の関心が薄く、その為思うように資料が整はなかつたので遂に村史として脱稿するに至らなかつたのでありました。然し小山先生の遺された原稿は現在未完成乍ら役場に保管されてありますが全部毛筆によるもので先生の文書に対する考え方を今にしてよく伺うことが出来るのであります。

○

吾々の郷土は独鈷山の秀峰を南に仰ぎ、産川の流れが沃野をつくつている塩田半の一角でありますがこの懐しの郷土に生活の根を下ろして幾百年幾千年を次から次へと何代とも知れず生活の営みを続けて来た吾々の祖先の在りし日の姿、或る時は自然の暴威の前に破滅に頻したこともあつたでありましよう。又或る時は戦国争乱の渦中に四散するの余儀なき時もあつたかも知れません。でもどうやら生き抜いて今に戸数にして八百有余、人口四千を越す一村落をなしております。

かく考えて来る時、吾々の祖先が如何に生活して来たか？、地勢は現在とどう違つていたか？、山や川の移り変り開拓された土地の変遷、産業の発達状況、文化の進度、それ等を知ることは極めて興味の深いことであり、同時に現在とも密接な連がりを持つものでもありますので郷土の歴史を正確に知ることは極めて意義深いことと存ずる次第であります。

○

昨年村当局が村誌の編纂を企画されて吾々に委員としてその衡に当るよう委嘱がありましたのでその器ではありませんでしたけれども一応お引受致し委員一同と共に微力を傾注しておる次第でありますさて今回の村誌の編纂はどんな具合に進められておるでしようか？、その概要を記して大方の御諒承を願いたいと存じます。

歴史を書くには先ずその事実を裏付ける資料がなければなりません。従つて資料を集めることが最初の仕事であります。そこで委員会を開いて編纂の計画について相談を致し先ず資料集を作ることから仕事を進めることに致したのであります。資料集は左記の様に分類して村内又は村外にある本村関係のものを出来るだけ多く集めたいと存じます。

1 差出帳
宝永三年（今から約二百五十年前）及び明治四年に各村々（今の大字）から領主に届出たもので現在で言えば村勢一覧の様なもの。
―これは既に出来上つて冊子になつている。―

2 貫高帳
現在の土地台帳又は名寄帳に相当するもので租税を納める基本であり同時に当時の地名や人名がよく解りその土地の収獲が貫文で現わされている。

3 宗門御改帳
切支丹を取締る為に作つたものであるが同時に戸籍帳であり人口や家族構成を調べる上に大切なもの。

4 免相（又は免状）
領主から各村々の庄屋を通して総百姓へ割当た納税の通達書、これによつてその年々の豊凶も知ることが出来当時の生活状態も伺われる。

5 池　溝
この土地の開発は水利に負う所が多いので池の構築状況は調べて置きたい。

6 山林
山林原野の所有関係と変遷

7 神社仏閣
社寺の発達と変遷
文化財は社寺に最も多く残されている。

8 城　趾
村内にある城趾の究明

9 石器、土器、古墳
考古学の対象資料

10 石造建造物（金石文）

11 木造建造物

12 仏　像
村内に残る文化財の調査

13 民　俗
昔からの習俗の変遷

14 姓氏家紋

15 地　名
地名は偶然には生れない。昔の地名、今の地名

16 海外発展
村から海外に出た人々

17 戦争関係

18 教　育
昔からの教育のうつり変り

19 村　政
封建時代から現代に至る村政の沿革

20 伝説（口碑）

21 産業（農工商）

22 各種団体

23 厚　生

24 交　通

25 地　誌

この様に区分して見ると仲々広汎なもので資料を集めるにも容易でありませんが差当り昭和二十九年度に於ては1234及び10112に手をつけることにしております。通史にする場合には何れその道の専門家に依頼して出来るだけ完全なものにしたいと念願している次第であります。

何れに致しましても微力の吾々のみでは仲々の難事でありますので先輩諸氏やその道の専門家の御指導の下、村内各位の御協力を得て最善の努力を致し度いと考えている次第であります。（黒坂　勝）

生活雑記

大庭直人

これも敗戦による一つのケースであろうか。

極度の食糧不足にからんで土手かぼちや、日焼なすが折からのリックに入つて人間の背中で運ばれるようになると――かつては只でひとに与えられてきた物の位置から金を受け取つて与えられる物えと昇格していつた。

これらの諸事情は、いくら素朴な百姓だからとは云え、所せん神とけだものの間にはさまつている人間の―内部に巣食つていた利巳主義が、前面に押しだされるための大きなテコとなつたように思はれる。

『どんな物でも金になる。』と云つた意識の底には…相手の境ぐうや立場など問題ではなく、

〃こうなると大根一本も只ぢやあやれねえぞ！〃と云う力強いようでいて何か淋しい心情が頭をもち上げて来るのは又自然な成り行きであつたのかも知れない。

そのような流れが自分達の環境を支配し、やがて生活態度の背骨に迄しみ入んでくると。人間の善意などは、まるきりミイラの様に水気を失なつて干物みたいになり実に殺風景の極みであるが、これも致し方のないことである。

H婦人は、そのような流れに抵抗するかのように、いつも野菜類や根菜類を近所で不作な人達に惜しげもなく与え続けて来た、ゆかしい心情を忘れなかつた。

唯、それだけなら私は『善意ある人』以上には理解できなかつたけれども、Hさんは或る時こんな話をしていた。

「誰もヨテ（上手の意）ヨテが、あるのだから、いくら百姓だからと云つてあれもこれもとヨテていないものまで作つて、お互に不自由しているよりは隣近所位は、めいめいでヨテたものを人の分まで作つてわけ合えば、みんなが野菜なんかで、きゆうくつな思いをしなくも済むでしようにねえ。」

失礼な言分であるが、これは殆んど直感に近いものであるかも知れない。しかし、この言葉の奥にひそむもの――それはHさんの五十年の風雪に耐えて来た生身の直感をとおして――

凡そ人間が理想と云うものを頭に描くようになつて、このかた営々として続けられて来た生活を通じて常に求めて止まなかつた。そしてそれ迄には更に苦難の道もあろうが来るべき農村ユートピアの扉の鍵に手をかけているのではあるまいか、と思はれてならなかつた。（五月中旬記）

ピストル強盗事件について

…考　察…

昭和二十九年七月一日雨に明けて湿気に暮れる梅雨の期に当日も朝から陰気なうつとうしい雨曇でした人心は昨年に引続く凶作の前兆であるとしいささか不安につゝまれた動ようを来たしておつた折、突じよ平和な村の一角に怖しいピストル強盗事件が一夜に二戸を襲つた事件が発生したのでありますが幸い消防団員の班旺盛なる意気と村民皆さんの絶大なる御協力に依り発生以来四日にして更級郡村上村小綱部落の農家の物置内に潜伏中を張込中の篠の井署員に依り逮捕されたのであります。取調べの結果犯人は皆さん御承知の香川県生れ住所不定

前科四犯黒川好一
当二十六才

と判明し長野県警察史以来の大捜査陣の幕がとざされたのであります。此の事件を今冷静に反省して見まして実に治安の重責を負う私達には失敗の多かつた事を痛感され今後の重大事件の捜さの参考資料とされるのであります。犯罪は都会や人の多い住、地方のみに発生するとわ限りませんいつどこで鬼悪犯罪が発生するかも判りません。今度の事件も良い例かとも思います六月三十日に長野市の巡査駐在所からピストルと実包を盗み小県の山中迄来て犯罪を犯すのであります今回の被害者である武田商店の皆さんの実に適切で冷静沈着敏速の処置には全く敬服致します。尚貴福堂の皆さんの処置も実に適切の処置であると認められます犯人は鉄砲を持つて上つて来て下さい。と云う声で一物を取らずに外走したのであります。一部には届出が遅かつたとの声もありますが犯人がピストルを出しておどかしたなら勿論届出をされたのですがまさかそんな大それた犯人とも思えなかつたので此の点は仕方がないと思われますが今後の処置として如何なる小事と云えども常人が判断して怪しいと思われる事は犯罪の有無にかゝわらずすぐ御連絡を御願申します。私達駐在所巡査は上司から只一人本署と遠隔の地へ治安の責に任ぜよと命を受けて参り一家して当地の御世話に成つて居ります。

村内に発生した如何なる鬼悪の犯罪でも身命を賭しても皆さんの生命財産身体の保護に任ずる覚悟でありますから現場にありのまゝにし落ついてそして犯人が立去るとすぐに駐在所へ御連絡下さる様今後一層の御協力を御願申上げます。（駐在所）

〜【こどものページ】〜

右手のグローブ

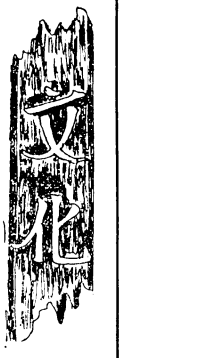
五東福田勝浩

「勝浩は何でも右なのに野球だけ左で投げるのは残念だな」といつもお父さんがいわれていた。自分でもそう思つている。右手のグローブを買つてくれとお父さんに何かいもお願いしたが聞いてくれないのであきらめてそのことを忘れていた。七月一日の朝、突然お父さんが桐生に行くといつた。学校から帰つてみるともうお父さんの姿は見えなかつた。何だかさびしい感じがした。こんな時お母さんが天国からおりてきてくれゝばいゝなあと思つた。お父さんは明日帰れると思うと確にいつていたが一日のびてしまつた。その夜ピストルごうとうが喜福堂に入りました。僕は八時半頃ねました。一時頃ほつと目をさましてみると鐘が鳴つている。メリーもわんわんほえていた。鐘は三つ鳴つていた。僕は火事だと思つてねてしまつた。朝おきて顔を洗つていると三郎君が来た。時間表を聞きにきたので教えてやつていると、どこかのおじさんが、どろぼうの顔を見たかといつた。「あゝあれはどろぼうか、火事とちがうのか」とやつと思つた。学校へ行つて先生やお友達と色々話合しました。三日目の夕方お父さんから電話がかゝつてきた。お父さんは上田にいるといつた。「おみやげある？」と聞くと「勝浩だけにある」といつた。僕は何だろうと考えてもさつぱりわからない。夜うたたねしているとお父さんが帰つてきた。僕が目をぱちくりやつて起きてみたら右手のグローブが置いてあつた「だれの」と聞くと「お前のだ」といわれたので安心してねました。朝起きて直ぐ兄とキャッチボールをした。使つた後で油をぬつた。学校へいつてならつていると、指をつないである細いひもかわにきづがあつたらしくきれてしまつた。ほつと目の前に水がたまつたような気がした。上田の店へ行つて直してもらつたもうこれなら切れないだろうと兄はいつた。

お父さんは「もつと上手になればうんといいグローブを買つてやるよ」といつているので、上手になつて買つてもらうように努力をしようと心のそこで思つた。

い　伺　御　中　暑

新町　小池薬店（順不同）
新町　小池豆腐店
新町　増屋パン店　電話（中塩田）七四番
新町　小山商店
新町　山極豆腐店
東前山　大沢製材所
東前山　養豚種付所　竹内勇
西前山　信濃製菓
手塚　赤地精米所
手塚　原田理容店
手塚　箱田商店
手塚役場前　西沢商店
手塚　亀屋商店
山田　竹内商店
山田　江戸屋豆腐店



隨筆

街に拾う

昭和十八年日記より

重い荷物をつけて喘ぎ〳〵馬力車が行く。慌てゝ道傍へ除ける人々を嘲笑うものの如く自動車が行く。美しい婦人が孔雀の様に着飾つてすまして行く。満身の慾望を派手な服に包んで紳士が行く。汚い着物を着た女の人が小さい児を背負つて見すぼらしい姿をした子供の手を引いて行く。十二三才の小僧さんが材木を一杯つんだ車をよち〳〵引いて行く。街頭はいたましい人生の縮図である。自分には仮命貧しくとも着るに寒からぬ着物、住むに雨にぬれない家がある。そして一日の糧に困ることもない。けれど世間は広い、人は多い。病める幼児を抱えて医薬を求むべき金のないのに泣く人もあるであろう。愛する者に暖かい一足の足袋を与えんが為に、恐しい罪を犯す痛ましい母もあろう。

世は余りにも苦しい。

人間の極致

何時か○○附近を通つた。其処には厳しい大邸宅がそびえ立つていた。如何なる盗賊と雖も越え得ないような高い〳〵塀、人の足音を怪しんでけたゝましく吠える犬、此の豪壮華麗な家の中には柔かな着物と、美味しい食事、さながら現世の天国と極楽があるであろう。併し果して之が人生の極致だろうか？或る意味に於てこんな生活も人間生活の一面ではあろう。けれどそれが人生の極致かと聞かれて「然り」と答え得るだろうか

すみません

市電に乗つた。車掌は出来るだけ多くの客を乗せようとして中へ〳〵と叫び乍ら押しこんでいる。自分の後にいた一人が押されてよろめいて、隣にいた労働者風の男にぶつかつた。

「押すなよ、おい！」と労働者風の男が云つた。

「向うから押して来たんですよ」と相手が答えると、

「何を！押すなつたら押すなよ」

「だつて仕方がありませんよ」

「何だとこのひよつとこ野郎奴」

逸に罵声が出た。自分はこの時、勿論この労働者風の男も理解がないが、ひよつとこにされた人も最初一言「すみません」と云つたらどうであつたろうか。押うから向して来たんだから、俺の所為ぢやないと云つた言葉は、或る程度自分本位、自分勝手な言葉でもある。「お互なんですから我慢しましよう」と云う意味の一言「すみません」と云つたら「成程」と云つた気持が湧いて、お互に公衆の面前で恥をかゝずに済んだのではないだろうか。「物も云いよう」と云うことがある。自分の母校の校長は三敬主義と云うことを主張して居られた。即ち他を敬し、事を敬することである。敬の心、愛の心、感謝の心があれば自然に「すみません」と謝る気持も「ありがとう」と云う感謝の念も湧く

村のトピック

「塩野路發行」

西前山青年団文芸研究会では十日会員の作品を集めた文芸雑誌「塩野路」第三号を発行した。

映画の夕

十二日、塩野神社境内において、ナトコ映画の会が行われた。例年にない涼しい天候のため、いつもの年のゆかた姿は少く、上衣など着込んでいる人達の姿が眼についた。

上映々画は、松竹の「あの丘こえて」他

榮養講話開かる（西前山）

青年団4HC、家政部共同主催の栄養講話は、十四日講師守ふみ先生にお願いして、行われた。

神社の清掃も忘れずに

"国敗れて山河あり…"云々と、兎角人々から縁の遠くなつたのが神社である。

しかし部落の大切な鎮守で何時の時代にも忘れてはならない訳なのだ。

山田部落では、せめて祭日位は清掃を、と、戦後の混乱せる時代にもかゝさずに現在に到るも、朝飯前の寸時を利用して青年団若人で掃除を行つている。

七月十五日は、農家にとつて大切な祭日であり、区でも大切な古来よりの遺品、祭具等の虫干を行つた。

懐に秋風が吹く

春征がかたづき、ホット安心、しかし次に来るのは肥料等の借金の請求、ところが以外な程の繭の安値に農家の経済も苦しく不安になつて来たところが続く悪天候がたゝり又々稲熱の発生兆候が現われ"田所"山田区も皆々真剣な面持である。

愛の奉仕に禮手紙

前号に記載した団員による寸時の愛の奉仕に、此の程、芳坂氏より御礼手紙が届いた団員の前で朗読する団長も聞く団員も、これ位で御礼とはと恥かしく思うと共に、少しでも社会の御役に立つた事を嬉しく思う気持と、更にもつと〳〵社会に貢献せねばと、心に強く誓つた。

レコードコンサート

新町青年団文化部主催で七月二十一日夜団員多数参加して数々の名曲を鑑賞した。

またも文化財か

新町星子神社境内南側にある薬師堂が去る二十日感古学権威者諸氏により調査された。

★　★

文藝欄

西前山文藝研究會

佐藤　孝俊

ふみつぎの湖畔に一つ
草をはむ
小牛の背なに暮やや近し

児玉　富子

桑の葉をはげしくたたき
夜に入り
汚水か清雨か未だやまずに

宮沢喜久男

かつての日師と仰ぎたる
その人と
酒場に有りて指折りて見ぬ

小山　金雄

暮れなずむ橋のこかげの
月草に
夕日こぼれて影ぞのこれる

児玉けさ子

公休の前夜は何故か安らかに
心なごみて書を読みふける

東前山短歌研究會

峯村国一選

黒坂　幹雄

いかにせんみる文字の
みなぼやけきて
屋の疲れのにくき夜半かな

中島　くみ

むざんにも砕けて散れる
わが夢ぞ
いづこに何を頼めとか言ふ

小池　清重

戸の外わ若葉に雨の
ふきぶりて
暗き屋内に種豆選ぶ

小林すみ子

暴風雨狂想曲ともつれ合い
憩いの窓辺を俄かにたたく

小宮山とくい

山道を日日の苦しみ共にして
遠きかなたの幸求むらん

横内すみを

限りなくかすみの中に
いろごりて
雲やはらかな春の大空

成沢　淳一

五月雨も晴れてかすかに
風をよび
霧のまにまに若葉目にしむ

小池　省爾

すがすがし展望風呂に
浸り見る
妙高の雪まぶしく光りおり

学校だより

◎中学校

七、一〇　教科書展示会。上田市西小学校に開かれ、塩田四カ村の来年度第一学年入学の生徒は教科書を同一にすることに決定した。

七、二〇・二一　第二学年生徒、美ケ原に登山。

八、一〜四　現職教員講座

八、一・二　少年野排球。上田市営球場及びバレーコート。

八、六〜九　現職教員講座。

八、上旬　第三学年有志生徒登山キャンプの予定。

×　×　×

過日行われた珠算技能検定で次の四名の生徒が頭書の級を授与された。

三級　小栗淑子、一年A組
〃　中沢澄子、三年A組
四級　前島映子、二年B組
〃　山下邦夫、二年C組

戸籍のまど

（六月分）

◎出生の部

東前山　黒坂千津子　大六
西前山　和田　弘子　源八
手塚　大口　雅江　定信
〃　西沢　博道　清
〃　大口　高生　幸一
新町　小山　弘子　一郎

◎死亡の部

東前山　竹内　小平（三才）
新町　保科　けさ（三才）
山田　竹内はまの（三才）

◎婚姻の部

（中村かつよ　中塩田村から
宮沢嘉十郎　西前山へ）
（箱田　豊　新町から
西沢　幸平　新潟県へ）

◎住民登録　この制度は御承知の通り市町村の住民たる資格をもつている者を住民票にのせて明確にしておくためのものです。この住民票によつて私達の住所がはつきりわかりますので、選挙や入学や居住証明等行政上のサービスをうけることができます。だからこの届出をしないと住民としての利便をうけられない結果もできます。世帯主が変つたり、同居人の異動があつたときは十四日以内に必ず届をして下さい。必要があれば住民票の謄本、或は抄本も交付されます。住所を異動したら忘れずに届をいたしましよう。

◎戸籍　親権は父母が共同で行います。父母が離婚するときは相談で親権をだれが行うかきめます。父母ともになく親権を行うことができないときは後見人が選らばれます。後見される者が成年に達すると後見人の役目は終ります。

姻族関係は離婚によつて終了しますが、配偶者が死亡したときは、その意思を表示して姻族関係を終了させることができます。

成年者は戸籍の筆頭者とその配偶者を除き、現在の戸籍から離れて別に戸籍を作る分籍の届出をすることができます。本籍を移す場合を転籍といゝ、筆頭者をその配偶者から届出し、その戸籍の総ての者の本籍が変更されます。

便利ノート

◎衣服

よく食べ物や汗などでしみをつくりやすい、ついたばかりのしみなら微温湯や薄い石けん水でふきとるとたいていとれますが、なお念入りにしたいならば、次の様にします。

▽モモ・スイカ・トマトなど赤いくだものゝ汁は、つきたては石けん水でとれますが古くなつたものは、アルコールでふきとります。

▽お酒、ビール、ブドウ酒ウメ干し、ウメ酢などのしみは、重曹をとかした液かアルコールでとれる、なければ灰汁か石けん水でふきます。

▽油、バターなどの油類のしみは揮発油でとるのが一番良い、なければ灰汁などのアルカリを利用します。

▽口紅、頬紅、チック、ポマードなどのしみは、始め揮発油でとり、あとアルコールでふくと、きれいにとれます。

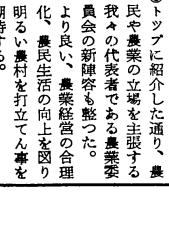
▽汗や尿のしみは、すぐなら水でとれます。古くなつたものは、アンモニア水か重曹をとかした水でふくとおちます。

すべてしみを取つたあとは微温湯でそのまわりをぼかしておかないと、しみ抜きの箇所がとくに目立つたりします。

◎食事

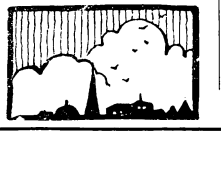
冷ムギ、メウメン、ソバなど、つけ汁だけで食べる夏の麺類料理は脂肪、蛋白質、ビタミンなどが不足しているから、できるだけおやつの程度に食べるのが良い、もし主食にする場合はゴマ汁で食べるとか、少し上等にすれば油の多い肉のこま切れを入れた汁で食べると栄養ゆたかになります又、スイカ、マクワウリ、トマトなどはビタミンを含んでいて利尿の効果があります。

しかし、これらを多く食べると、体内の塩分が多量に排泄されて疲れやすくなりますから、かならず食塩をつけて食べること。これは同時に甘味を増すことにもなります。また食後に多く食べると消化を悪くするおそれがあるから、食後二、三時間を経た食間に食べることがのぞましい。



家庭メモ

編集後記



◎心配されていた天候も漸く回復し、此の数日来の暑さは本格的の夏型!!

稲の生育も漸く順調となり田草取る、農家の人達の間には「いゝあんばいですなあー」「いや結構な天気ですなあー」とこの言葉はいつしか習慣となり、道ゆく農家の人達の表情は明るい。しかしまだ〳〵楽観は許されない。

◎区作にあえいでいる農村にデフレのしわよせが来そうだ、不況な農村経済下を、今後、どう対処すべきが問題だ。

今後に、そなえ最善の努力と、自覚、心構えとを持つ事が肝心だ。

◎トップに紹介した通り、農民や農業の立場を主張する我々の代表者である農業委員会の新陣容も整つた。

より良い、農業経営の合理化、農民生活の向上を図り明るい農村を打立てん事を期待する。

小学校

行事予定

七月

三日　教員組合大会
五日　支会教務主任会
十日　教科書研究委員会
十四日　教科書展示会（上田西小）
十五日　授業参観日（会場、上田商工会議所）
十九日より三日間　体重測定
二十日、二十一日鳥帽子登山
二十三日　P・T・A役員会
二十八日　大掃除
二十九日より八月十七日迄　夏季休業
十八日始業
十九日給食開始、巡回映画
二十五日支会職員野排球戦
二十六日より三日間体重測定
三十一日大掃除

8月5日より……15日まで
―團扇替りに全商品―
―一割引大賣出し―
お茶・罐詰・
其の他生菓子・干菓子・
飴・煎餅
中塩田上本郷局前
鳳月堂製菓舗
電話（中塩田）62番

（一）　第84号　（昭和27年7月3日 第三種郵便物認可）　西塩田公報　毎月一回5日発行〔1部5円〕　昭和29年9月5日

西塩田公報
発行所　小県郡西塩田村　西塩田公民館
発行人　宮沢峰喜
編集人　竹内文利
印刷所　中沢印刷株式会社

山奥にこんな立派な橋…道路…が
近代的 災害林道工事完成
その工費二〇〇〇餘万円

▽…昭和二十六年二月、沢山（元木口）地籍を皮切りに改修工事着…△
▽…工以来四ヶ年の長年月を費し、総工費二千余万円、この間平野土…△
▽…建業者の手を経、村民の協力と村当局の献身的な努力により幅…△
▽…員三米六十、延長実に三千二百八十米に及ぶ林道改修工事とし…△
▽…て歴史的大事業は村内一等路線も顔まけと云う様な勿論村内で…△
▽…見られないモダンな架橋等、去る七月目出度く完成した。尚本…△
▽…郡唯一の奥地林道として更に数千米の開設事業を着々と進めら…△
▽…れている。……△

多年の労苦が実を結び完成された。沢山温水施設溜池にひけもとらぬ立派な道路、そして橋、深山にこの様な施設がと村民諸氏驚歎された事と思う。西塩田村の偉業の一つと云えよう。

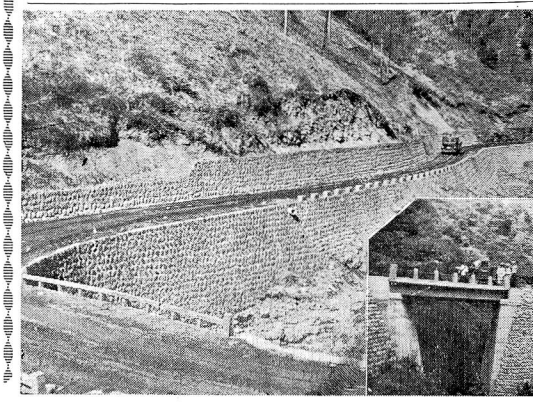
南に山、西に山と約六百余町歩の大森林が生繁り、村の財源でもあり産業の一端を負つている訳でこれにふさわしい林道であると言つても過言ではなかろう。しかし、これからこの林道を如何にして利用し、村のために大役を果させるかが今後の重要な問題点ではなかろうか。

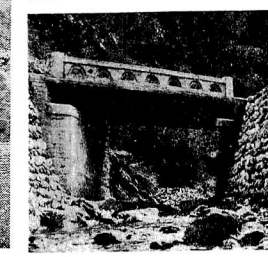
先ず山を愛する事、木を大切にする面と、大面積でしかも数百種に及ぶ雑木、この中には人類の衣食に関係の深い樹もあろうし、林も作れよう又立体農業を山に取入れる事も出来よう。

一方広大な沢山池を中心とした観光方面、即ち異様な山容を呈する南の山と、柔い感じの西の山の利用ここに繁る植物も四季の変遷も大変異る一例を見るなら松茸、岩松等更に西内村霊泉寺温泉に続きこの間の史跡も生かすべきであろうし、又山の林道をバス道路とした松本道路も考えられる。これにより塩田の産業も相当に開発出来るであろう。

以上の諸点を綜合したならば、山の林道の近い将来にこの様な夢が存する訳だ。

写真は改修成つた
窪尻橋
小城橋
二又地籍林道





郷土史
手塚村の地名

現在の土地台帳をみると、手塚の地名には、中山、竜坂新堰、樋口、宮前、飯沼、滝沢、塚浦、竜王、山金井、金井、上仏教、池ノ口、西紺屋村、東紺屋村、小木取、西久保、東久保、立石、五反田、堰口一二三、横堰下、和合、仏教、矢原、西芝付、芝付、西長畑、大海沢、加塩、の三十三字に分れている。

これらの地名は明治二十年頃、現在の土地台帳が作製されたとき、いくつかの古い歴史上重要な地名まで統合してしまつたのである。

そこで、今から約三百五十年程前の土地台帳をみると、現在ではもう云いつたえられていない。わすれられた、古い地名がたくさん残されている。

今その地名をあげてみると次のようになつている。

池下、一丁田、いと畑、石原田、王子、をつかい沢、おおきた、いぬま、かうや村、けんたみ、こせみとう田、かたうた、五反田、くねぞへ、すな田、三反田、神明ノ木、せきまたぎ、そり田、せきぐち田、塚田、高柳、竹下田、道六神前田、ちらし田、長り田、なわて、なかる田、中村なり畑田、ほり下口、ぼたいの木、べんざいてん、ふか町ほり下、松原在家、よこせぎ柳下、六反田、中日田、大ノ田、王子の前、一本柳、うつぼ柳、かいとう田、かしよう田、くわんとうふんだ、くね田、さんじようぶちだ、十六社免、

尚それより二、三十年新らしい文書をみると、

おおしろ、柿の木畑、金井清水田、外屋敷、扇子田、堰口、玉影、大じよう畑、なわて、中沢、古在家、仏香奠、町うら、まるぐね、柳清水、わせだ、林正坊田、蓮花田、うとう分、くちあけ塚、かいと畑、権現浦、さる田、三本木、古町、はるなの前、等があげられている。

以上の地名から、手塚に居住した一豪族の居館址の関係地名と考えられるものに、松原在家、せぎまたぎ、竹下田中村、くねだ、おおしろ、柿ノ木畑、くね下、古町、古在家、ふか町、かいと、等の地名をあげることができる。

塩田平の条里制度の関係地名として一丁田、五反田、六反田、三反田、なわて、長り田等をあげることができる。

神社、寺院関係地名として神明の木、十六社免、へんざいてん、仏香奠、林正坊田、蓮花田、権現浦、はるなの前ぼだいの木、等がある。

ここにあげた地名は何れも三百年以前の地名で現在の新町分まで、ふくまれているらしい、三百年以上も古い時代に云いつたえられた地名から室町時代以前からの、土地開発状況、神社寺院、城居館址関係等の西塩田村歴史資料の一部が得られるではないかと考えられるのである。

附

八月の読売新聞の長野版に次の記事がのせられてあつた

(1)国宝級の古代建築
西塩田村手塚八幡

(2)光盛の墓みつかる
京で切られた義仲重臣の

(3)藤原時代の名作
西塩田村中禅寺の本尊
（地蔵尊）

右は何れも新聞の二段ぬき又は三段ぬき記事で全部写真入説明が丁寧にされてあつた。

村の図書館より

初秋を迎えて公民館では新書籍を購入し一般の貸出しを開始した、御利用下さい。尚今回は計画の三分の一に過ぎないが更に近く又購入する予定である、御期待下さい。

左に今回購入された書籍を御紹介する。

一、私の百姓生活
一、美貌の信徒
一、人生の開拓者
一、エミール読本
一、日本に於ける失敗
一、後永期の世界
一、戦争と性
一、食慾と性慾
一、昭和人物秘録
一、ガモフ全集(六)
一、進化論の教室
一、娯楽大百科辞典
一、二百万人の信濃史
一、エヴレスト征服
一、貴女も上手に話せる
一、危機はここまで来ている
一、失はれた時を求めて
一、青春は美はし
一、メルヒエン
一、農機具相談
一、ソビエット外交政策
一、女は恐い
一、禁じられた遊び
一、若き世代
一、母のない子と子のない母と
一、人生読本
一、南の風
一、ニーチエ全集
一、養鶏綜典
一、乳牛
一、日本労働組合運動史
一、統計図表のかき方
一、朝日新聞七十五年
一、美しき妻の生き方
一、愛と死の悩み
一、泉への道
一、人生の年輪結婚応援団
一、アンナプルナ
一、花は満開
一、明治浪漫文学史
一、山岳講座
一、私のヒユーマニズム
一、先生は黒人だつた
一、若き新聞記者の怒り
一、月の輪教室
一、農村の生活
一、源氏物語　上、中、下
一、冗談十年
一、歴史講座(全八巻)
一、世界文学全集(七巻)
一、坪田譲治全集
一、潮騒

新刊圖書購入される

國民健康保險
運営協議會發足さる

国民健康保険の事業については地方自治法の規定により村議会が必要事項を協議し、その議決に基いて村長が事業を行うものであります、しかしこの事業は一般の行政事務と違い公企業といつた性質でもなく事業的性質を多分に帯びている反面に行政的な性格を持つた一種独特の事業である為にその事務が複雑多岐にわたるので村の諸問機関としてこの協議会が設置される事になつております。

そこでこの協議会は被保険者を代表する委員と、医師又は歯科医師を代表する委員並に公益を代表する委員で構成され、その委員は市町村議会の議決によつて市町村長が五人以上を委嘱する事になつており、本村でも去る七月十六日村議会において左記の五名が委嘱されました。

会長　竹下　盛一
代理　柳沢　佶
委員　荒井　寿人
同　保科　久登
同　和方　長成

ではこの協議会は国民健康保険法の規定に基いて次の事を行うことになつております

1 市町村長の諮問に応じて諸問事項を審議する。
2 必要なときは市町村長に建議する。
3 被保険者、その他利害関係者の意見を受けつけ、これに協議会の意見を附して市町村長に提出する。

以上要するに協議会は国民健康保険の世話人役であり、どうすれば国民健康保険がよくなるか又村から病気をすくなくするにはどうゆう事業をおこなえばよいかと云う事を中心に毎月一回以上会議を開き、被保険者の健康と公共の福祉の為に市町村長の諮問に応じたり意見を述べたりするのですから、被保険者の皆さんは協議会の委員とよく相談して国民健康保険の発展に御協力願います。

二十九年度
商業調査実施

通商産業省では本年九月一日を期して全国の卸売、小売飲食店等を営んでいる商店について洩れなく商業調査を実施することになりました。

この調査はすでに昭和二十七年に第一回調査が行われ今回は第二回目の調査でありますが商業統計調査が目的とするところは全国の商店がどのような経営活動を行つているかを調査票を用いて調査しその結果をとりまとめた数字によつて商業全般の実態を把握して適切な商業政策を立てる上の基礎資料とするものであります従つてこの調査は商店の皆様から必ず報告して頂くため又真実を報告して頂くために統計法に基く「指定統計調査」となつています。

このため折角皆様から御提出願つた調査票の取扱いについては慎重な配慮がなされ統計法に基いて調査票を統計以外の目的例えば徴税その他皆様の御迷惑となるような使途に用いることを厳禁すると共に統計調査に従事する者は村の職員のうち統計事務に従事している職員とし調査のため直接皆様の所にお伺いする者は県知事の任命した商業統計調査員に限定しかつこれらの者が皆様の御報告に係る事項を他に洩らした時は罰則を課することとするなど皆様の経営上の秘密の保護については万全の措置がなされています。

この度の調査は前述のような目的によつて国が商店だけについて行う唯一の調査でしかも二年に一回行うものであり、かつ調査事項については必要最少限度に止めてありますからその実施にあたつて調査を受けられる商店の皆様の充分な御理解と御協力をお願いする次第であります。

（統計係より）

青年学級
開講さる

農繁期のため一時休講していた青年学級は八月二十一日より開講し熱心な受講生は毎講座二十五名を越えている尚九月は午後八時より十時まで左の日程で開講されるが一般の受講も歓迎している。

九月二日(木)経営竹下一雄氏
九月四日(土)社会
滝沢光人先生
九月二十日(月)農機具
横内勇治氏
九月二十二日(水)営養
守　ふみ先生

戸籍のまど

◎出生の部
十人　佐藤　真二　丑太
東前山　滝沢　延夫　泰三
手塚　曲尾　和子　忠人
〃　北沢　民江　三郎
野倉　山極　光子　利夫
〃　小林じん子　一繁

●死亡の部
東前山　西沢みつた　七五才
西前山　桜井きやう　七四才
〃　吉沢わたみ　四八才
十人　田中　四郎　一才
西前山　滝沢　才治　七六才

◎婚姻の部
（滝沢　幸　野倉から
清水　保夫　西条村へ

第二回塩田四ケ村野排球大会
榮冠 野球 排球 共に本村に輝く

◆去る八月十五日、塩田四ケ村公民館主催、第◆二回四ケ村対抗野排球大会を東塩田中小学校◆グランドに於て華々しく大会の幕は切って落◆された白球の乱舞する熱戦の末、野排球共に◆本村に凱歌があがった。……

この日雲一つなく初秋の空は晴れわたり絶好のスポーツ日和〃目慣きたえた手腕をもつて早朝よりつめかけた各村チームは、午前八時東塩田中小学校グランドに入場会開式が行われた。先づ昨年度の優勝チームより優勝杯が返還され、林館長の挨拶があり続いてルールの説明、林館長の始球式により約五千を越える観衆にかこまれて熱戦の火ぶたは切られた。

本年は各村より野球はAチーム（職域）Bチーム（年層）Cチーム（青年）と女子排球一チームが出場した。

本村の各選手の活躍は目ざましく、手に汗をにぎる熱戦の末、Aチーム、Cチームは惜しくも敗れたがBチーム、女子排球は堂々優勝し輝く優勝杯二個初の栄冠を獲得した。

かくて午後六時グランドに於て閉会式を行い、塩田四ケ村〃スポーツの祭典〃の幕は閉じた。



写真は右　優勝チーム　年層　女子　排球　優勝杯

すくすく育つ園児
西塩田PFC原峠保養園を慰問

去る八月七日、当PFC会員一行十七名は、戦災孤児又保護なき人々が収容されている原峠保養園を訪れ、気の寝な園児を囲み終日慰問した以下その感想をリーダの山崎君に聞いて見る。

西塩田PFCは主に中小学校生徒により現在七九名の会員を有し、二七年九月結成され、以来種々活動を続けている。PFCとは懇便友の会の略称である。

一、私達は交通により世界の人々と親しみを深めて平和な世界を築きます。

一、私達は交通により広く知識を求めて教養を高めます。

一、私達は交通により気の寝な人々を慰めて温い社会を作ります。

この三信条に基づき交通の文化的意を顕揚し併せて団生活を通じて心身の練磨を図るというものであります。

七時女子会員はバスで、男子会員は銀輪をはしらせ、途中合流、朝日にきら〳〵とPFC会旗を先頭に朝露に光る草木におゝわれた道を進み八時半到着、私達の訪れを知っていたかのように入口で女の子が「いらっしやい」と丁寧な言葉で迎えてくれた。案内に従い二階応接室に入る。廊下通りに並び室々には幼き人々が寝ている。誰となしに、両手を広げ下に向ける。静かにて、と言うのであろう。窓からは上田市一円が一望の内におさめられさわやかな冷気がこゝちよく感じる。

園長さんより保養園の状況をお聞きする。その大容は、第三親等内に保護なき人々が入園していることが解ったが、あの窓、この窓から顔を出し、手を振り「さようなら」という彼等の声に振り向き〳〵手を上げ答へて原峠を降る。

Peace. Friendship. Culture. 三ツの信条をモットーに我々は今後益々活躍しなければ、広く知識を求めて教養を高め、温い社会を平和な世界をつくりすぐくために。

主婦手帖

目秤、手秤による計算料理の本等を見ると、作りたいと思うても、グラムを基にして計算してあるので、つい面倒になり勝ちですが、目秤、手秤を用いると手軽でしかもかなり正確な目方がはかれます。

一、卵一個は五〇グラムでこれは万国共通の約束です。卵大の野菜類、豆、魚、肉等の量も約五〇グラムです

二、両手一すくいで、刻んだ根菜類は約一〇〇グラム（コップ一杯）、葉類は約五〇グラム（コップ二杯）に当ります。

三、骨付き魚、片手の大きさ約一〇〇グラム。

四、魚切身　中三本の指にのる位が約七〇〜八〇グラム

五、親指と、人さし指で作った丸は梅干大で味噌一五グラム位（大匙一杯）

六、親指、人さし指、中指三本で塩をつまむと小匙半分量で二グラム。

七、親指と、人さし指でつまむと小匙四分の一量で一グラム。

八、片手一つかみの塩は二〇グラムです。

どの位の量に増すでしょう。

一、一合の米は茶碗に軽く三杯の飯になり、一杯は約三〇グラムです。

二、小豆は一合一五〇グラム煮ると三倍になります。

三、昆布麩ひじき〃　七〜五倍

わかめ〃　二〇倍

（水につけた時九倍）

干椎茸は煮ると五・三倍になります。

村内ニュース

事務所修理

西部山区では、八月中半より八月廿八日午後小学校庭を行った。

十人

盛夏の八月九日文化部主催レコードコンサートを区民多数出席の基に行う。ふだん聞く事の出来ない名曲の数々に時間も忘れた

去る**七月二十九日**、東前於て、朝日新聞社主催巡回映画会が行われた。疲れた体を此の映画会により癒す事が出来、益の訪れをも知った次第。

英霊よ安らかに

新町青年団では毎年盆に区内戦没者の墓参りを行っているが今年も十三日朝、線から二千円を又、公民館よりチケット制にて随時勉強が出来ます。

詳細は事務所に案内書がございます。

中塩田村五加

塩田ドレスメーカー女學院

裁洋生徒募集

速成科……六ヶ月高校卒夜間本科……一ヶ年中学卒

入学日　十月五日

願書〆切　九月末日

○尚他に家庭婦人のための随意科あり。

燈火親しむの候に備う

手塚青年団では乏しい団費を捻出して、二回目を来る秋の夜長に備え購入した。

盛松買われる

東前山区では今度立派な霊柩を一万六千五百円で購入されました。

戸隠でキャンプ

新町青年団男女有志十六名

三町三反、ボルドー液の第一回消毒を行った。今後の気象状況によっては第二回も必要との事。

白球青空に飛ぶ

野倉と山田は背中合せの間柄で戸数も、其の他に似寄った点が多い故、気の合う点も多い訳、両者青年団の提案に十五、十六日楽しいキャンプをする事に決定した。

殿安のタベ

八月十二日夜山田公会場に於て催巡回映画会が行われた。疲れた体を此の映画会により癒す事が出来、益の訪れをも知った次第。

穂首稲熱の消毒行う

連日の上天気に恵まれ水不足を歎く程で稲も平年作に立直った感が濃くなったが、出穂期の高稲熱が心配の種で「百日の苦労も白穂ばかりでは」と、山田区でも農事部が主体となり、八月二〇、二一日

村長さんの表彰

八月十九日全員で、事務所の掃除を行った。

農事メモ

菜種を作りましょう

農家経営を良くする方法に二つある。その一つは生産を増大して収入の増加を図る事であり、その一つは消費を節約して出費を少くする事であると思います。

消費を節約する、即ち自給面の増大の一つとして農家の栄養確保の面からも、菜種の栽培をおすゝめ致します。

一、菜種の良い点

1、油脂食料として農家が一番たやすく手に入る重要なものである。

2、菜種を作ると落ちる葉や花で窯業が一貫、燐酸四〇〇匁、加里五〇〇匁も反当りの成分で土に還元されますから、地力が良くなります。

3、反当りの労力に少くてすみます。

4、耐寒性や耐雪性が強いので相当湿地の所でも容易に栽培されます。

5、飼料作物としても栄養価や収量が多いので水田裏作の青刈としても価値の高いものであります。

二、品種

県の奨励品種である農林一六号、農林二〇号（みちのく菜種）等が良く特に水田裏作には農林二〇号が成熟期が早いので後作の関係上良い品種です。特に菜種は交配の激しいものですから県の採種圃産のものを利用する事が油の含量の点から要重な事柄です。

三、苗作り

播種床は四尺たんさくに三寸畦に三寸おきに点播し、仮植床は四尺たんさくに五〜六寸の畦幅、株間に一本宛植付ける。播種期は九月上旬、仮植は十月上旬定植は十一月上旬です。良苗の生産は増収の基であります。

肥料略。

編集後記

▼待望の一粒千金と云うべき慈雨があり、しかし欲を云えば、もう二週間早くあったなら一粒万両となったであろう。

ともかく、豊作の息吹は高まりつゝある。

▼九月と聞けば秋である、心配した、台風八号はソレ…『二百十日も事なくすんで』ことしはどうやら、なつかしい秋祭りの笛太鼓が聞こえそうだ、近頃の農家にとっては久しぶりに明るいニュースである。

▼公報八十四号は、予算の関係上、減頁に編集し遅ればせながら皆様のお許しにお届け致します、何卒御了承の程を。

文藝

想随
充實と向上のために

書物が私達に与える利益の大きい事は今更云迄もない事である。

師に学び知識を吸収していたその時代を離れた私達には書物こそ師でなければならない。

日常の生活の中にも何らかのプラスはあろう。併し知識を得るためにも又、感情の満足を得るためにも書物は良き友であり、師でなければならない。

私達の充実と向上は読書に依ってひらかれる道のあることを知る、と云っても過言ではあるまい。

読書と云ってもその時代に依り職業に依りその人の個性に依ってその読書の方法にも種類にもいろ〳〵な違いがある又、その人の読書力に依って早さに於ても理解力に於ても違いがある。併しいずれにしてもその書物の価値を身につける事が大切なのだと思う。

「俺はこれを読んだ」「俺はあれを読んだ」と云う人の中でその作品の価値を十分に説くことの出来る人はおそらくないと思う。

自分で本当に読みぬいたと云う自信のある文章はなか〳〵ないものだ。

私達は誰でも読むに従って理解はするだろう、併し理解のすんだあとで大体忘れてしまう、これも自然だ。

併し私はメモが必要だと思う良く頭にしみ込ませるために

も、又何かを書き取る際に色々と自分の考える浮ばせるためにも、そして又忘れた頃にメモに依ってその書物の回想にふける事が出来、始めて書物のすぐれた点が自分の身につくであろう。

私達は詩も小説も随筆も評論も、いろ〳〵読むであろう。

併しその作品の価値は読む人の力の程度に依って深くも浅くも感ぜられる。

だから私達は自分の読む力に応じた作品を撰び本当に味わいその書物を自分のものにすることが必要だろう。

たんなる楽しみだけに読むのではなく一層の知識を得るためにも、良書を良書として読む力の培養のためにも、解らない所を解ろうとする努力が必要だ。

そして書物のもつ高さに迄自分を高める事が出来たら遂には書物の本当の生命価値にふれる事が出来るのだと思う。

私達の様に青年団にあっては読書会のグループを持つ人が多い。

併し読書しても「正しく受けとる」ことの出来る人達ばかりの集りでないだけに、それ〳〵感ずる事が異って来る。

だから読書会にたては唯たんなる鑑賞だけであってはならないと思う。一つの文章を研究し討議し合う事が読書会であり、読書会の意義がこゝにあるのだと思う

西塩田公報

発行所　小県郡西塩田村　西塩田村公民館
発行人　宮沢峰喜
編集人　竹内文利
印刷所　中沢印刷株式会社

増資額一三〇万円

協農 經營の!!建全化へ!!

三ヵ年計画で

◆今回の農業協同組合の増資は本年度四月の通常総会に於て◆
◆御理解を戴いて現況の組合の経営からして建全な運営をす◆
◆る為には出資金の増額は当然なさねばならない事情にあり◆
◆殊に農業協同組合財務処理基準令による昭和三十年の三月◆
◆末日迄に固定資産に見合う出資を達成せねばならない事に◆
◆「政令」によつて定められている実状であります。農村に◆
◆於ける経済の基盤をなす、農業協同組合が昭和二十三年八◆
◆月設立されて以来七ヵ年の歳月を経て参り、事業も漸く本◆
◆来の使命に近ずいて参りました事は組合員各位の絶大な御◆
◆協力、御支援の賜であり深く感謝致す処であります。事業◆
◆の進展に伴い設備の充実連合組織の強化は必然的に発展し◆
◆勢い固定資産は増加する事は避けられないのであります。◆

私共の組合に於ても共同飼育所の建設、その他利用、加工設備の増加、その他備品等の充足を最少限度にしても、之れを行わねばならない実状にあります。

反面農協の出資は他の経済団体の出資と異り、利益の配分にも制限を受け、又事業そのものが利益の追求でなく共同利用による間接的な利益擁護の組合運動であるだけにその増加にはいつも仲々の難関があり思い乍らも遅々として居り、従つてその面は貯金の流用になる訳であります。

この事は信用事業を行う農業協同組合は厳にきびしき指導と監督を受けるし、又経営者としてはその運営の上に大きな関心をする訳であります。

農協も事業の進展により貯金も増加し、又購買品、販売品の取扱も昨年度末には五千万円を突破する現況であります又組合の経営はいつも素人の役員によつてなされ、殊に任期も二ヵ年――三ヵ年でありますので。経済界の動向についても之れの運営についてもその基礎はいつも確固たるものであり、建全な位置におく様に心がけねばならない訳であります。そしていつ誰が役員になられても安心して経営が出来ると共に預貯金の絶対安全を期す点からも、いつも固定資産に並行する出資は最低基準として考えねばなりません。今回三ヵ年計画による一三〇万円の増資は之の最低線を確保する為の計画であります。払込については二十九年、三十年、三十一年の三ヵ年分割払込とし、その間は出資予約貯金として御預りしてゆく計画で御預り利子についても、格別の考慮して参ります。

昨年度の大凶作の跡で農村経済はいよ〳〵容易でない秋です。幸い稲は豊作を告げて居ります。社会的な圧迫が強くなり経済的に困難になればなる程、私達は協同組合組織を団結強化して御互の利益の擁護に当らねばなりません。

どうぞ皆様の格別の御理解を戴き之れが計画達成に御協力を戴きました事に厚く御礼を申しあげます。

尚出資の各人の持分については各部落毎に総予定口数を左記の比率により持口数の決定を致しました。

正組合員割	二〇%
耕作反別割	四〇%
生産割	四〇%

出資増額の基本数字は次の通りです。

昭和二十八年度末	
固定資産総額	5,229,000円
外部出資金	618,000円
A 小計	5,847,000円
B自己資本	1,577,000円
CA－B（不足額）	4,270,000円

この不足額の中には現在より充当される額

共同飼育所養蚕家負担額	1,500,000円
〃村より補助額	800,000円
〃関係製糸より	400,000円
D 計	2,700,000円
C－D	1,570,000円
組合の財産により充当	270,000円
差引出資増額	1,300,000円

以上

與論調査

塩田四ヵ村合併

205の中・賛成181・反対14・中立10

合併促進法が施行されてから今日迄、色々な面から批判され又、進行されつゝある現況ですが、我々の身近にも上田市に川辺、塩尻の両村の合併又十月一日には丸子町、西内、東内の両村が合併する事に決定する等、合併の良し悪しは別としても、与論の時により折にふれ、話題になりつゝある事は否定出来ない事であります。そこで我々塩田四ヵ村連合青年団は一村六十名の方々を指名し、与論の調査をはかつたのであります。結果としては、合併を賛成とする者が多かつたようであります。

最初に合併に対し善悪の判断は左の通りでした。

一、全回答者数二〇五名

合併を賛成とするもの	一八一名
合併に反対するもの	十四名
わからないと云うもの	十名

以上のようでした。次に賛成又は反対の理由として

1、人件費が節約される	六九
2、文化生活の発展	四八
3、教育等諸施設の拡充	三六
4、人材を得る事が出来る	二八
5、行政が簡素化される	二五
6、財政の充実	二三
7、行政面の拡大	二四
8、公共福祉事業の発達	三一
9、社会生活の改善均等	一九
10、内外信用の増大それにからむ起債等の増額	一一
11、税負たんの軽減	一〇
12、国策に準ずるから	九
13、適正なる規模だ	六
14、観光面の発展	三
15、社会交流の向上	三
16、水利の一元化	二
17、団体活動の活発化	一

以上の様な事であるが外にも種々な理由が大別したものであります。

次に反対の理由としては

1、大きくなると思う様に六いかない	
2、役場の事務の能率が低下する	四
3、財等問題がうまくゆかない	三
4、機運がじゆくしていない	二
5、法に合併は良くない	一
6、現況で充分	一
7、交通不便	一
8、効果が疑問である	一
9、財政負たんの過重	一

以上が大別した反対の理由で次に合併すると仮定すればどの村が良いかと思う問に対しては

1、四ヵ村合併する	一四〇
2、西塩田別所両村合併	二五
3、別所、中塩田、西塩田三ヵ村合併	六
4、中塩田の一部西塩田の一部と別所村合併	四
5、上田市と東塩田一部合併	二
6、中塩田、東塩田両村合併	二
7、中塩田、東塩田、西塩田三ヵ村合併	一
8、八ヵ村合併	一

以上の様に色々な合併の方法の研究であつたがその理由として

1、地域的に良いと思う	八七
2、財政的な面	二五
3、人口、学校等の面	一一
4、規模が丁度良いから	一〇
5、習慣が似ている	三一
6、歴史上	五
7、感情の相通性がある	五
8、水系的に結ばれている	二

以上四項目に亘つての回答が得られ我々の参考とする所多大で、協力して下さいました方々に厚くお礼申上げる次第であります。

――塩田連青――

設立費八、〇〇〇万

組合立中學校問題

その後の動き



寫眞は……農協表玄関

一昨春来、四ヵ村民の間に熱心に設立を要望されて、今春二月四ヵ村の村長、村議代表教育委員代表の合同会議において組合立中学校設立研究会が生れてより、数ヵ月、総務用地、建築、設備、財務の五部に分れて種々難関を進んで此の程、漸く其の成案を得たので一応研究会は解散して続いて、新たに各村より五名選出された設立準備委員を以つて再検討をするに至つた。

研究会の用地部では、中塩田村五加茂原地籍、一万二千坪を敷地にすること、財務部では設立費八、〇〇〇万円に確定、此の様にしてひとまづ成案を得たが結局各村の負担率等について難行を来たしている現況である。

準備委員会では目下この問題について研究されつゝある。この委員会において成立次第各村に案を持かえり、村議会に事件決議を得てはじめて設立の決定をみるものである。

以上中学校問題について其の後の動きである。

本村から選出された準備委員は次の通り。

柳沢　信
樋口岩次郎
佐藤　清巳
黒坂　勝
安藤　美久

臨時農業基本調査の構想

昭和三十年二月に臨時農業基本調査が実施されることになりましたこの調査は昭和二十五年の一九五〇年世界農業センサス実施後五年目ごとに行う農業センサスに代る大調査であります。

いうまでもなく昭和二十五年から昭和三十年に至るまでの期間はわが国の農村にとつてはきわめて重要な意義をもつ時期であります終戦後間もなく実施された農地改革事業が一応終了しその農地改革事業の成果がいよいよあがりつゝある時期ですまた終戦後不足していた農業資材の出廻りもます〳〵豊富になつて農業生産力が高まり農業全般からみれば戦前の水準を越えた時期でもあります。

長く悩まされてきた食糧不足もこの時期に至つてようやく緩和しそのため農作物の作付においては商品作物の導入がます〳〵増加していると共に養蚕家畜なども増加してきていますあるいはまた農地改革の結果耕地が細分化したゝめ兼業の必要がます〳〵増加してきていることも注目されますこのようにいろ〳〵の意味からみて重要な時期でありますのでこのさい農業基本調査を実施しておくことは単に歴史的な意味があるばかりでなく農業の振興発達のために行う諸施策の樹立と実行上からも大切であると思われますそれで九月一日現在をもつて準備調査が行われます。

〝温い心〟の現れ

青木村大火災

見舞金の醵出運動

先般の青木村における大火災は周知の通り惨絶を極めたものであつたが、これに対し郡町村会と同婦連が提唱して上小各戸に見舞金の醵出運動が展開された。

本村においてもこれに協力婦人会が中心となり村内洩れなく募金し、左記のような好成績をもつて直ちに町村会へ納め、温い心の表現として青木村の罹災した人達に贈つた

記	（役場厚生）
十人	六五〇円
東前山	一、八〇〇円
西前山	九六〇円
手塚	三、二七〇円
新町	一、二四〇円
山田	九三〇円
野倉	七九〇円
合計	九、六四〇円

共同募金運動に御協力下さい

この運動は国民たすけあいの精神と、民主々義社会における社会人としての自覚から発する道義的責任感にもとずき、社会全体がその求める福祉を享受するため必要とされる民間社会事業の資金を提出しあい、これを維持推進することを目的として行なわれています。

目的を達するために社会福祉法人共同募金委員会があつて募金、配分（数十種類の民間社会事業団体）を企画し、また寄附者から代表の委員会があり国、県、郡、毎に万事を調べおります。

このようにして本年も本村に五九、六〇〇円の目標額が提示されてきましたので早速村共同募金委員会を開催先日回覧したような事項を御協議願つた訳であります。

どうかよく趣旨を御諒解の上完遂できますよう御協力下さい。

社員募集

（日本赤十字社）

〃低調だつた〃

博愛と奉仕に生きる赤十字精神を基調とする日本赤十字社運営のために本年も社員の増強運動が展開され本村でも奉仕団の人達の懸命な努力による勧誘にもかゝわらず別記のような成績（昨年度入社の分も含む）であり、長野支部より要請の目標額に対し百名近い不足をきたしておる次第でありますので

今からでも結構ですから、趣旨を諒承の上役場収入役殿へ入社申込みをお願いします

（二九、九、二七現在）

部落	人社目標人員	入社申込人員
十人	三七名	四一名
東前山	六六	四三
西前山	五五	四〇
手塚	一一八	五四
新町	六五	八〇
山田	四四	五〇
野倉	四四	一四
計	四二九	三二二

（含既入社員）

青年学級講座

十月の日程

日程	科目	講師
二日	教養	荻原先生
四日	経営	竹下一雄
六日	農業	東川普及員
九日	農機	横内勇治
十一日	社会	滝沢光人
十四日	栄養	守ふみ
十六日	農業	東川普及員
十八日	郷土史	東川多寿男

夏蠶は何故不作だったか

晩秋蚕の収繭も終り、とにかく今年も蚕の飼い納めになつた。ふりかえつて、今年一年の蚕作について見ると。春蚕は晩霜の害に見舞われ、掃立期も例年より数日遅れ、更に繭価も思わしくなかつた事はとにかくとして、飼育成績は相当良かつたと云う事が出来ると思う。

それに引きかえ夏秋蚕期、殊に夏蚕は全くの不作であつた。素人考えでとやかく云うのは決して良い事とは思わないが。この不作の原因と、それに対する蚕蛹家自体の考え方について感じた所を少し記して見たい。

夏蚕期全般を通じて家に居なかつた私は、直接症状を見る事が出来なかつたため、単に想像に過ぎない点も多いが聞く所によると、大部分が空頭蚕やそれに類した軟化病であつた様である。したがつて一応一般軟化病と云う事が出来ると思う。

もともと軟化病は、多くの蚕病の中で最も被害が大きく殊に夏秋蚕期の不作は、ほとんどがこれであるため、以前から多くの人々によつて研究されたが、病原菌が単一でなく、しかも発病が蚕の健康と極めて密接な関係を持つために、決定的な解明が未だになされていないが、現在は一応の結論として、蚕が強健に育つた場合は病原菌が体内に侵入しても、消化液の殺菌力によつて発病しないが、虚弱な場合は、この殺菌力が著しく低下しそのために体内で病原菌が繁殖してついに発病すると云われている。

この事からもわかる通り病原菌を消毒等によつて蚕に触れさせない様にする事はもちろんであるが、第一に健康に育てる事が最も大切である。

中壮蚕飼育に手落ちはなかつたか

以上の事から、今年の夏蚕の不作の原因を探るには、先ず、健康に育たなかつた原因を知れば自らわかつて来る。最初に稚蚕期の飼育について考えて見ると、大部分の蚕蚕は共同飼育によつたと考えられるが、この村で行われている共同飼育は、普通の飼育法と比較する時、多湿育で

(1)生育中に被害株を抜き取つて焼いてしまう。

等の事を完全に実行すれば相当の効果が期待出来ます。

◆立枯病の方は

●畑でも特に乾燥した処、やせた処、砂地、軽鬆な火山灰地、酸性土壌等に多く、年々同じ場所に発生して病害をだんだん強くしていきます。これは土壌伝染なので適当な土壌消毒剤がないので何と云つても、病毒の弱い中に二三年麦類以外の作物を輪作する事が一番です。麦の品種による強弱は殆どないので麦ならなんでもおかされます。病毒の弱の中なら深耕すれば或程度被害が少くなると云われて居ります。

◆小麦畑は便利も悪いし麦以外の作物と云つても仲々容易ではないのですが

◆条斑病や立枯病の出る処へ小麦を作れば冬の中は良くも穂が出る頃には又病害が発生する事が大体はつきりして居る訳ですから、どうしても小麦を作らなければならない場合は発生する場所だけでも他の他物を作る或はどうせ駄目なら休閑するのも一方法です。畑全体が病気の処は桑を植えるなり、或は家畜のある人は飼料作物を作る等の方法がよいと云う事が、条斑病、立枯病地帯の畑作増収上の大きな要素でありますので輪作型式を考えて変えてゆく事に努めて下さい。

畑作小麦問答

注（◆問　●答）

◆桑を掘り起したばかりは小んだばかりは桑畑なら相当荒ぼいものでも入れられたのでこの荒つぼいのがだん〳〵に分解してまつたのです。

●連作や有機質が入らないために地力低下と病害によるものが大部分と思われます。

◆連作や有機質が入らないとどうしていけないでしよう。

●麦大豆の連作をして居りますとどうしても有機質が入らなくなります。麦と堆肥と云う様に堆肥の必要性は良く知つている訳でありますけれども田麦の上肥にすれば桑くなつてしまつたり、畑は田と違つて便利が悪かつたり、坂等が多いために仲々堆肥を入れる事が困難なので殆どの畑作麦には有機質が不足し、従つて地力が低下し、このために施した肥料特に燐酸は施しても効かない様な型に変つてしまうからです。これが桑をこわすと云う事になります。

◆病害の方は

●畑小麦の病害の一番問題になりますのは何と云つても小麦条斑病と麦立枯病です。

条斑病は四月頃から発生しだし葉が黄緑色になつて来て、下葉から葉鞘に沿つて黄色の条斑が一―二条現われ、その条斑は葉鞘から葉迄貫通して葉の先迄出来ます。草丈は短くなり、穂は乳熟期頃になると、急に枯れてしまうと云う恐ろしい病気です。立枯病は出穂前迄は良く青ちますが出穂後は生育が急に衰え、稈が細く白つぼく萎び、貧弱になり、穂が細く黒くなつて地力が低下し、このために来、刈取りの時発病した貧弱な麦は鎌でよく切れず抜けてしまいます。根元の土を落して見ると稈の根元に黒い斑点があり、不愉快な悪臭がありますので、共に本村の畑作に多くみられますので御存知の事と思います。

●では毎年条斑病になる所はどうしたら良いでしよう。

●小麦より大麦の方が被害が軽いので大麦を作るか、小麦を作らなければいけない場合には農林二七号等を播種期を稍遅くらして作る方がかなり方が軽いし尚次の様な点に良く留意していただきたいと思います。

(1)一番良いのは何と云つても二―三年麦類を作らずに他の作物を作る事です。

(2)発病地のものを種子にしない事。

(3)種子はウスブルン千倍液に三時間浸漬する。

(4)被害麦稈、芒、稃等を焼きすてる、特に畑へ残る株を抜きとつて焼く事は相当の効果が期待出来ます。

(5)発病地のものを家畜に与える訳でありません。

(6)麦類の播種は十月下旬より十一月上旬迄に播種する。

(7)播種量は反当一斗五升―二斗五升位とし、播種深は三―四糎とする。

(8)堆肥は反当五―六貫位、燐酸は反当十貫位、加里は反当三貫位、窒素は反当三貫位を標準とし、堆肥は全量を元肥とし、燐酸は全量の三分の二を元肥とし三分の一を追肥とし、加里は全量の二分の一を元肥とし二分の一を追肥とし、窒素は全量の三分の一を元肥とし三分の二を追肥とする。

(9)追肥は十一月下旬―十二月上旬に施す。

(10)麦踏は十二月下旬―一月上旬に行う。

(11)麦踏後土寄せをする。

(12)麦踏後鎮圧する。

(13)麦踏後中耕する。

(14)麦踏後除草する。

(15)麦踏後排水溝を掘る。

(16)麦踏後灌水する。

(17)麦踏後追肥する。

(18)麦踏後土寄せをする。

(19)麦踏後鎮圧する。

(20)麦踏後中耕する。

(21)麦踏後除草する。

(22)麦踏後排水溝を掘る。

(23)麦踏後灌水する。

(24)麦踏後追肥する。

(25)麦踏後土寄せをする。

(26)麦踏後鎮圧する。

(27)麦踏後中耕する。

(28)麦踏後除草する。

(29)麦踏後排水溝を掘る。

(30)麦踏後灌水する。

(31)麦踏後追肥する。

(32)麦踏後土寄せをする。

(33)麦踏後鎮圧する。

(34)麦踏後中耕する。

(35)麦踏後除草する。

(36)麦踏後排水溝を掘る。

(37)麦踏後灌水する。

(38)麦踏後追肥する。

(39)麦踏後土寄せをする。

(40)麦踏後鎮圧する。

(41)麦踏後中耕する。

(42)麦踏後除草する。

(43)麦踏後排水溝を掘る。

(44)麦踏後灌水する。

(45)麦踏後追肥する。

第六回 上小市町村野排球大会開かる

――本村チーム準々決勝で惜敗――



上小スポーツの祭典、市町村対抗野排球大会は九月二十三日午前八時三十分より染野の上田市営球場に上小の精鋭を集めて行われ、我が西塩田の若人は村民の期待にそむかずよく奮戦した。野球は第六回、排球は第五回の大会を迎えている。

成績次の通り

野球

第一試合　二十三日一時

西塩田　2―0　傍陽

◆団結したチームワークをもつ西塩田は速球を投げる傍陽投手から二点を先取堂々第一戦を飾つた。

第二試合　二十四日十一時

西塩田　4―2　依田

◆一回の裏依田に一点を先取されたが、あせらず四回佐藤のホームランで追いつき、五回の裏依田必死の反撃を一点にくいとめ続く準々決勝に勝ち進んだ。

準々決勝　二十四日二時

長瀬　8―0　西塩田

◆前試合終了後僅か三十分位休んでこの試合にのぞむ連戦のつかれか奮闘すれど利あらず、今大会優勝チーム長瀬に惜敗した。西塩田チームがこゝ迄勝ち進んだのは選手一九となつてのチームワークと村民の絶大なる声援の賜である。

排球

第一試合　二十三日十時

西塩田　2―0　丸子南

◆相手が優勝候補丸子南なので全員捨身でぶつかつた作戦が功を奏し第一セット19―19と接戦を演じたが第二セットは楽々と勝ち第二回戦に勝ち進む。

第二試合　二十三日一時

長　2―0　西塩田

◆西塩田市村の強烈な打ち込みをもぐともせず受けかえし逆に打込む長チームに惜しくも優勝の望みを絶たれた、長はこの大会で優勝しているがもしこの試合で長と顔を合せなかつたら楽に決勝迄進出する力を持つていた。若い張切つたチームなので来年が期待される。

郷土史 市神のこと

黒坂　勝

今を去る六百余年前、塩田本町、立町、横町、上町、宮町等のあるのは城下町であつたことをその儘伝えているものだ。

陸奥守の居城であつた東前山の御前ヶ原は今は僅かに武将国時の墓碑と其の家臣の亡霊供養塔を残しているのみであるが然し仔細に観察すると当時を偲ぶ様々のものを知ることが出来る。即ち内堀と言われる地籍に一大空堀の跡が見られる。

検間所であつた桝型の道路がその儘に残つている。

村の中央にある市神が市場を開いた昔の匂いをたゞよわせている。

更に臣家が軒を並べて住んでいたと思われる城下町の町割の跡が歴然と残されている

今に伝えられる地名の中に

そこでこれ等の中の市神について、あるが、昔は繁華な人の集まる処で市場を開いて有無相通ずる様に計らつたものである。その市場の清浄な位置を選んでそこに神様を祀つたのが今に残る市神である。

宝永三年（今より約二五〇年前）の差出帳を見ると次の様に書かれている。

「当村先規は（以前は）市場にて御座候、二日、七日、十二日、十八日、廿四日、廿七日一ヶ月に六日つゞ、只今は市立ち申さず候、市神は未だ御座候て六月二十二日天王御渡二十三日御帰社、毎年祭り仕り候」

これによると宝永三年に既に市場は開かなくなつていたとあるから、市場を開いたのは城下町として栄えた鎌倉時代から、塩田氏の末流と云われる福沢氏が武田信玄に亡ぼされた戦国初頭の頃迄であつたろう。六月二十二日は勿論旧暦の六月で現在の七月祇園祭の事である。神輿を「お天王様」とも言い市神はその御旅所であつた訳だ。

この様な山麓の一部落東前山も当時は地方切つての繁華な城下町であつた事を想うと世の移り変りに転々感を深くせざるを得ない。

歴史家の見る処によれば内村との境にある西峠は一名「市峠」とも言われているがこの市峠はその昔内村から東前山の市場に通う唯一の交通路であつたろうと言つている。

「おしらせ」 元「軍事郵便貯金」の拂戻

今まで軍事郵便貯金、軍事郵便為替、外地郵便貯金、外地郵便為替及び外地郵便振替貯金については、外国為替管理法令に基く大蔵省告示によつてその支払を判限されてきたが、今般これら軍事貯金等の現在高又は表示金額の一定部分を一定の換算率により換算した金額をもつて支払うこととされる軍事郵便貯金等特別処理法及び同規則の一部を改正する政令が公布され施行されることとなり、その大容は次の通りでありますので、よくお調べの上手続を取られますようおしらせします。

1、軍事貯金

1特別処理の対象

旧野戦郵便局又は旧海軍軍用郵便局所（旧満州国の軍事郵便所を含まない。以下旧野戦局等という。）で預入された貯金であつて、通帳の記号の如何を問わない。

従つて、旧満州国又は旧蒙疆政府の発行した通帳（郵政儲金簿のことで以下「旧満蒙通帳」という）により旧野戦局等で預入された貯金も対象となる。

2支払制限の撤廃

従来の支払制限が撤廃され貯金現在高の一定部分を換算して貯金の全額を支払う。

3換算

(一)換算の対象

昭和二十年八月十六日以後預入された部分の法律の施行日における現在高（元利合計額）である。従つて、昭和二十年八月十五日以前に預入された部分は従来どおり表示金額のまま支払う。

(二)換算の方法

換算対象額を貯金の預入地域（旧野戦局等の所在地）及び金額に応じて一定の換算率により換算する。（換算率表は紙面の都合上省略）

以上は軍時貯金のみの大容であるが、為替、振替についてもほぼ同一取扱と思われるので、省略します。

終戦来九年、そろ〳〵と昔の貯金等も忘れかけていることと思いますが、念には念をいれて調べて手続をお取り下さい。

詳細は郵便局にておおね下さい。

西塩田役場

西塩田郵便局

千葉の農村中堅青年 本村を來訪す

記

去る九月二十一日午後二時頃、方々の農村状況を視察して明るい村づくりの力にならばと目的をもちまして、千葉県下の農村中堅青年養成所より所長始め指導者団の中にまじえて来た大内、福武先生等を講師とし高等学校を卒業した農村青年でやがて、村の中堅青年となつて活躍する為、三ヶ月の養成期間を得、そして現実の農村と深刻に取り組み明るい農村社会を作ろうとする人達ばかりであつた。この人達等と本村の黒坂勝氏始めとし、村長、協同組合長、青年団正副団長、公民館主事等が出席して細かく本村の歴史的なことや活動面の状況をお話致し又質問に依つて、これらの村づくりは和をもつ理解の上に古い制度を破り、新しい村作りを致さねばならないなど本村の過去、現在又これからの農村を伺い、二時間有余の対談を致しバスで次の目的地に帰られた。



（こどものページ） 花と人のこゝろ

皆さんが学校や家庭のすみずみまで花をかざつて、その部屋を美しくし、又清らかなものにして明るい、学校や家庭を築いていこうとしている様な好奇心からというよりも何時までもその山野象徴とし自然に咲いた花を、自分の家に持ちかえつて思出として、その自然の美しさをいつまでも楽しみ、心のなぐさめを取るものです。又むしやくしやした気分の晴れない場合とかなにかしら面白くないことのある場合とかにその切花に目をとうずると、知らず知らずのうちに心がとけて、その花の美しさに心を引れて行きます。でずからなぐさめばかりでなく、人間の本能的（生れた時からもちまえ）に自然に対する大きな欲求が、ほんの幾分でも、その花にみたされるからです。

良く人間が花に教えられると云う事をいいますが、それは花をゾロ〳〵氷の上を歩いろいろなはなを見て心に変化が起るからです。罪悪をした人が野山を逃げまわつているうちにつかれはて、ふと休んだ場所に美しい花が咲いて居た時、その人の心は罪悪に対していつも悪いことをしたと自分のあやまちを何んとなく見つめた美しい花からも心は動かされることがありましよう。

このことが花から受けることが心をきめるのになりましよう。すべから切花などはぜひ小学校諸室に、その人の心の糧となるつながりを持つて居ります。皆さんが切花を学校の教室の中にかざるのもただなんとなく花はきれいだからでなく皆さんの精神をも明るくするものです。



生活雑記 女人行樂

腕自共を脚に起して学校にたや面倒事が多いのかと情なさえ思われた。

前の方に陣取つた数人の男衆は差当り本日の司会部格だ禿頭の茂助幹事は日頃のコスさに似合わずもう大分廻つて上機嫌「おーはらショウスケサンなーぜ」と身振りおかしく八巻揚げれば副組合長のキツちやんが「原爆の灰でも降つて来ねえ内にようマグロの刺身でもシコタマ食わねえ奴ちやん」ずいぶん賑やかな婦人会長にしなだれ掛たので車内にドツト笑ひ。

車は何時しか舗装の出来た国道を走り、右手の山の斜面に立並ぶ大小旅館の赤い屋根が見出すとエンヂン一杯の弊を立てゝ砂塵を巻き乍ら坂途を上りはじめる。「あゝあへえ着いたにー」と鷲嘆するお沢さんを先頭にガヤ〳〵下車した一行は植込のつゝじが色取々に咲誇るF旅館の庭に立つて戸迷つた恰好で、光る大玄関に踏込もうとしたら。

「どうぞ」と並べられたスリツパも膜く者膜かぬ者ムツリ屋の新米女中に案内されて表二階の広間へと曝き込まれた廊下をゾロ〳〵氷の上を歩むが如く行く程に曲り目の角でお徳さんがスッテンコロリと尻餅をついた。

「こんな処で一晩も泊るだらいゝになあ」と誰かがつぶやいた。

――U子――

まあ百姓女にやこんなに病気や面倒事が多いのかと情なさえ思われた。

前の方に陣取つた数人の男衆は差当り本日の司会部格だ禿頭の茂助幹事は日頃のコスさに似合わずもう大分廻つて上機嫌「おーはらショウスケサンなーぜ」と身振りおかしく八巻揚げれば副組合長のキツちやんが「原爆の灰でも降つて来ねえ内にようマグロの刺身でもシコタマ食わねえ奴ちやん」ずいぶん賑やかな婦人会長にしなだれ掛たので車内にドツト笑ひ。

車は何時しか舗装の出来た国道を走り、右手の山の斜面に立並ぶ大小旅館の赤い屋根が見出すとエンヂン一杯の弊を立てゝ砂塵を巻き乍ら坂途を上りはじめる。「あゝあへえ着いたにー」と鷲嘆するお

車は淋れ果てた昔の宿場街を南に突走り、やがてS字にきく坂を上り切つて新緑の落葉松林を抜けると左眼下に溝渕な谷川が音を立てゝ流れている。乗物に縁の遠い百姓婆さん達のこと早やメマイの客も三、四人。たまの遊山にこんな日に会うなんて何んだら気の毒なこんだらずと思う矢先すぎも何だか胸元が変になり出し裏の嫁に背中をさすつて貰う仕末……。そうかと云つてシヤンと掛けている健在組の女衆もベチヤ〳〵ガヤ〳〵車窓の風景も何のその、車掌の面白い説明も馬の耳に念仏宮村のキクさんは右腕の捕むは神経痛だと思つたら六つて戸迷つた恰好で、光る大玄関に踏込もうとしたら。

「どうぞ」と並べられたスリツパも膜く者膜かぬ者ムツリ屋の新米女中に案内されて表二階の広間へと曝き込まれた廊下をゾロ〳〵氷の上を歩むが如く行く程に曲り目の角でお徳さんがスッテンコロリと尻餅をついた。

「こんな処で一晩も泊るだらいゝになあ」と誰かがつぶやいた。

――U子――

映畫のゆうべ

十月十三日夜七時より　小学校講堂

春山産日本の悲劇

ニュース、まんが其の他

入場料　大人　当日四十円　前売三十円

小人　二十円

みんな揃つて 赤い羽根！

西塩田村　共同募金委員会

文化

隨想　一世紀前の考えを探る

男と女は、体の構造や生理的に色々な点で異つている事は誰でも知つているが、その精神の内奥にある相異については、昔から論議されながら定説化されたものは個々の精神的な面についてさえ案外少ない。

最近私は、丁度一世紀前に書かれた、ショウペンハウエルの〝女について〟と云う短い随想を読んで見て現代の私達にとつても教えられ、考えさせられる点の多いのに驚いた。書評等とは余りにもおこがましい事かも知れないが二三の点について感じた事を記して見たいと思う。

ショウペンハウエルと云う人は、今更ら云う迄もない程有名な、十九世紀前半に活躍した、イギリスの哲学者である。もと〳〵の生い立ちが二十才も年の違う両親との間に生れ、加えて愛情のない母親のために、生涯女性を蔑みながら生活したゝめ、文章の構成の中にも女性への蔑視が見られ、全体的に悪意をもつて書いたとさえ感じられるが、実際の内容は多くの点でうなづく事が出来る。

主題は、女の持つ先天的な行動とその精神作用の分析で例えば女が専心的に打ち込める勤めは、恋、男子の愛情をかち得る事、及び此れに関連する化粧、ダンス等があるだけである。と云つている通り最初から女は男の保護の下にしか生きる事が出来ないために男を得る事に専心すると云うのである。したがつて結果的に女は種族の繁殖のためにのみ存在する、と断言している、そして此の事が女の持つ性質や行動を解明する基礎となつている事も面白い。

彼は又、女の根本的な欠陥の一つとして「不正」と云う事を挙げているが、それを理性的判断や熟慮の乏しさと、更に肉体的に男よりも弱い、と云う所に原因を見出している。つまり力の代りに奸計をもつて生きて行かなければならず、そのために女性の狡猾さは本能的であるとして「偽る力」は女にとつて自己防衛のために、自然から賦与されたのである。と云つているが案外真実である様な気もするよく女は思慮が浅いと云う言葉を聞くが、此の事についても理性と感情の成熟の点から女は十八才位で成熟するために理性が狭隘となり、一生子供の状態に止まつている。したがつて観る所は、最も身近かなものだけにしか眼を向けないため「現在」に執着し、事物も外観や些細な事のみを問題にして、人間の先見や心配、煩悶等は女にとつては余りにも小さな問題でしかなく此の点で彼は女性は精神的近視であると云つている。その外女性の政治活動の可否、一婦一夫制、芸術性の欠除等についても興味深い多くの点を指摘している。

もちろん前述の通り、彼の主張が全く正しいわけではなく、又此れを踏襲模倣するのが良いわけでもない。むしろ現在の社会に於て、我々は全く異つた方向に女性観を持つて行かなければならない事の方が多いのであるが、そのためにもこうした観方も知つている方が良いであろうし、此の随想全体を通じて云う事が出来る所の向上性の否定等については、我々はたとえ現実がその色彩を濃く持つていたとしても、社会生活を通じて考えられる人間相互の努力によつて向上の可能性を考えたいものである。

とり止めもない事を記したが、とにかく若い人、特に男の人には一読をすゝめたい本である。（宮沢喜久男）

文藝

東前山短歌研究会

峯村国一選

中島　くみ

カルメンが投げしといふも
かくあらん
日盛りに咲く真紅のバラは

小宮山行徳

日焼野菜二百十日の雨ふくみ
葉を重たげに吾にささやく

滝沢　正明

台風禍脅威に戦く人々に
臨時ニュースは
またも告げくる

小池　清重

昨夜来の暴風雨去りて
あかとき空に冴えて

カシオペア

きらめく

鷲原　安子

桑摘みに明けてはくるる
此の日頃
身にしみつきし
乳のにほひよ

小池　省爾

荒立ちの槍穂高をば
踏み越さん
かける命は今日のすべてに

竹内　直美

ビンにさす山百合の一りんは
重ねし書に花粉おとしたり

俳句

山田女神俳壇
三峯庵遊月選

松月

田も畑も重たく稔る豊の秋
豊年や肥の不足が物足りず

重美

新たなる希望に満てる雛祭り
豊年や穂波平和に寄せ返り

一松

豊年に黄金の波のうねり哉
感歎の声あり田毎の今の月

仙境

豊年や畦を乗出す稲の出来
山裾に狩人一人霜の朝

源泉

田所や泣子默する鳴子哉
豊年や参道賑わう酒気嫌

狭村

秋の日の斜陽に重き穂影哉
山あいの田毎豊かに秋祭り

稲村　山人

額堂の絵馬は古びて秋の蟬
秋晴れや木曾路ハイクル檜笠

歌雪

託児所は子の団欒や秋日和
野も山も暮れて深雪の明り哉

立花

秋のつけ物

▼秋ナスのコウジづけ

材料　秋ナス五百匁、芥子粉二合、米コウジ二合、塩一合、白砂糖四十匁、酢七勺、しよう油一合五勺。

作り方　塩圧漬けしたナスを一日蔭干して水分をかわかしておく、芥子粉と米コウジと砂糖酢じよう油をよくこね、かめの底に一センチ位の厚さに敷き込み、ナスを一列に並べ、また芥子とコウジのこねたのを敷きナスを並べて漬けます。上の方は芥子コウジを多量にのせて、上からおしつけて竹の皮を敷き、フタをきつちりします。目ばりをしておくと十日目位から食べられます。二十日間程が一番味がよいとされています。木の箸か木杓子でコウジのまゝ取り出して、後は又もとのように、フタをきつちりと目ばりしておきます。

▼キヤベツの酢漬け

材料　キヤベツ一貫匁、ひね生姜一個、塩一合、酢三合、胡椒大匙一杯、砂糖八十匁。

作り方　キヤベツはよくしまつたものを選び、外側の青葉は除き、四ツ割にし、横に七ミリ幅に細く刻み漬桶に塩をばら〳〵ふりかけながら漬けて圧ふたをし重石をかけます。一二日たつて水が上に上つたら取り出して固く水気をしぼつて置きます。次に生姜をみじんに切つて、鍋に酢、砂糖、胡椒、生姜を加え熱します。熱したら火から下ろし冷ましておきます。しぼつたキヤベツに混ぜ合せた酢を入れ、圧しふたし今度は軽い重石をおきます。ふたを厳重にすれば夏でも一週間はもち、冬ならば、二三カ月もちます。ミソとかショウガの子とかユズなどのせん切りを加えると、風味が増します。

▼かんずめについて

かんずめの見分け方、かんずめは上下のふたがよくひきしまつて、くぼんでいる位のものがよい。ふたのふくれているのは、腐敗してガスを発生しており、かんずめの底を親指でつよくおした時、ぽこんと音がするようではいけない。かんずめには、どの位のカロリーがあるでしようか。かんずめ類には百グラムの中に次のようなカロリーがある。アユ二三〇、ワカサギ二〇八、蜂の子大和煮一八〇、べにます一五五、ブリ一五五、かめ肉一五二、鮭一四四、鰯一三五、サバ一二六、マグロ一二三、アワビ八一、ヒラメ七〇、鯛ボール五五、カキ四九。

◇　◇　◇

村のトピック

初秋繭淋し

本年は個人飼育と共同飼育の収繭高は相当なひらきがあり、比較的養蚕地である前山では経済的打撃をこうむり、茶飲み話などに良く共同飼育の技術論が花を咲かせているやはりこれは前山ばかりでもないと思う。西塩田養蚕経済の大欠損であろう。立派な共同飼育所もさぞ泣いている事だろうとのことだ。

図書購入

東前山青年団では公民館と共同で燈火親しむ候にそなえ去る二十八日に図書購入され青年団員、公民館員の知識向上を願つている。

討論会開かる

西前山青年団では、九月十九日、「今後の青年団活動について」と云う議題で、討論会を行つた。

農事試験場視察

三十日、西前山青年団は、県農事試験場を視察した。

ナトコ映画の夕

二十日八時より、十人お宮において、ナトコ映画が行われた。上映々画は、「お母さん。」「さばの子二匹」

慰安映画会（新町区）

区と朝日新聞社共催で二十五日公会堂で行われた。

上映々画
もぐら横丁
ウツカリチヤツカリ夫人
朝日ニュース

見たり聞いたり

新町青年団では三十日、長野農事試験場、NHK、信濃毎日新聞社を見学した。

防火用貯水池清掃

第五分団では三十日早朝より団員全員にて行つた。

慰安の夕べ

九月五日晩には野倉公民館にて毎日新聞社主催による映画の夕べが催された。

九月二十一日晩は朝日新聞社主催による慰安の夕べが開かれた。秋蚕の上族もすみ農家では娯楽を求めている時であるので盛況であつた。またすぐ来る農繁期の原動力を養なつた。

下草刈り

九月二十七日東前山青年団では区有林の下草刈りを行なつた。これは青年団の資金かせぎとして例年行なわれてる

好評を博した映画会

炬燵の欲しい位夜気の冷える九月下旬、秋祭は過ぎたが豊年の稔の秋、此処で山田区でも映画の夕を持つてはどうかとの区民の声に応えて、青年団主催、山田分館後援により九月二十八日夜行つた。題名「母の瞳」「花の講道館」。区民一同の好評を博した。

万座温泉に旅す

旅行シーズンの九月三十日十月一日の二カ月？がかりの旅行を山田青年団は「万座温泉」に行なつた。春以来の積立金に心配した作柄もまず豊の秋だ、心楽しい旅をした。

戸籍のまご（九月分）

◎出生の部

東前山　小池　純子　清重
〃　小林　健治　一好
西前山　吉沢　純子　喜太郎
手塚　山下　純子　芳郎
新町　保科八栄子　博治
〃　山極　裕一　安史

◎死亡の部

手塚　斎藤源一郎　奈才

◎婚姻の部

（鎌原　三枝　中塩田から
竹内　茂信　山田へ）

（池田みつお　東前山から
吉野　幸作　群馬県へ）

○相続　相続は人が死亡したとき開始する。

第一順位　配偶者と子（子が死亡して孫があればその孫）

第二順位　配偶者と父母

第三順位　配偶者と兄弟姉妹（兄弟姉妹でなくなつているものがあればその子）

第一順位者を欠く場合第二順位者が相続し、第一第二順位者を欠く場合始めて第三順位者が相続する。

相続分は第一順位者の子が財産の三分の二、配偶者が三分の一

第二順位者の父母二分の一、配偶者二分の一

第三順位者の兄弟姉妹三分の一、配偶者三分の二

相続人は相続開始の事実を知つたときから三カ月以内に家庭裁判所に〝相続、棄の申述〟をすることによつて相続権を放棄することができる。放棄の申述をしないでこの期間をすぎると単純承認をしたことになり、被相続人の財産に属する一切の権利義務をうけ継ぐことになる。

編集後記

庭先きの柿もいつの間にか色づきはじめ、塩田の沖も豊かに黄金の波が打寄せている

×　×　×

あれから数カ月、予算八、〇〇〇万、敷地、中塩田村、五加、茂原地籍一万二千坪と一応の組合立中学の設立案は出来たものゝ、いざ各村の負担金の分割となり、難行を続けている様だ。

一日も早く設立の運びとし設備の整つた校舎に送り安心して勉強させてやりたいと云うのが子を持つ父兄の切実の願いではなかろうか。

×　×　×

早くも来春、地方選挙をひかえて各候補のカケ声が聞えて来る。塩田地区からも二、三の県議候補が出馬する様だまどわさず、まどわされずお互い公明な態度で行くべきだ

×　×　×

さて又、農繁期だ。日増に寒さもましてくる皆様健康を害さぬ様仕事に従事されん事を祈つてやまない。

家庭メモ

秋のつけ物

▼秋ナスのコウジづけ

材料　秋ナス五百匁、芥子粉二合、米コウジ二合、塩一合、白砂糖四十匁、酢七勺、しよう油一合五勺。

作り方　塩圧漬けしたナスを一日蔭干して水分をかわかしておく、芥子粉と米コウジと砂糖酢じよう油をよくこね、かめの底に一センチ位の厚さに敷き込み、ナスを一列に並べ、また芥子とコウジのこねたのを敷きナスを並べて漬けます。上の方は芥子コウジを多量にのせて、上からおしつけて竹の皮を敷き、フタをきつちりします。目ばりをしておくと十日目位から食べられます。二十日間程が一番味がよいとされています。木の箸か木杓子でコウジのまゝ取り出して、後は又もとのように、フタをきつちりと目ばりしておきます。

▼キヤベツの酢漬け

材料　キヤベツ一貫匁、ひね生姜一個、塩一合、酢三合、胡椒大匙一杯、砂糖八十匁。

作り方　キヤベツはよくしまつたものを選び、外側の青葉は除き、四ツ割にし、横に七ミリ幅に細く刻み漬桶に塩をばら〳〵ふりかけながら漬けて圧ふたをし重石をかけます。一二日たつて水が上に上つたら取り出して固く水気をしぼつて置きます。次に生姜をみじんに切つて、鍋に酢、砂糖、胡椒、生姜を加え熱します。熱したら火から下ろし冷ましておきます。しぼつたキヤベツに混ぜ合せた酢を入れ、圧しふたし今度は軽い重石をおきます。ふたを厳重にすれば夏でも一週間はもち、冬ならば、二三カ月もちます。ミソとかショウガの子とかユズなどのせん切りを加えると、風味が増します。

▼かんずめについて

かんずめの見分け方、かんずめは上下のふたがよくひきしまつて、くぼんでいる位のものがよい。ふたのふくれているのは、腐敗してガスを発生しており、かんずめの底を親指でつよくおした時、ぽこんと音がするようではいけない。かんずめには、どの位のカロリーがあるでしようか。かんずめ類には百グラムの中に次のようなカロリーがある。アユ二三〇、ワカサギ二〇八、蜂の子大和煮一八〇、べにます一五五、ブリ一五五、かめ肉一五二、鮭一四四、鰯一三五、サバ一二六、マグロ一二三、アワビ八一、ヒラメ七〇、鯛ボール五五、カキ四九。

◇　◇　◇

優美なデザインと技術
丸子高速度編物研究所
塩田分校（晝夜）
生徒募集10月1日開校
中塩田村五加
神津　治郎宅

秋の味覚を誇る！
りんごを
御使用下さい
東前山
木下果樹園
黒坂果樹園

従業員至急募集
男　一名　女　一名
時間朝七時半より夕六時まで
日給男二百四十円　女百四十円
自転車自己持の場合二百六十円
◎（健康で性質の良い方）
中塩田上本郷局前
鳳月堂製菓舗
電話六二番

西塩田公報

発行所 小県郡西塩田村 西塩田村公民館
発行人 宮沢峰喜
編集人 竹内文利
印刷所 中沢印刷株式会社

工費六〇〇万 西前山區で着工

村内初の水道施設工事

―年内完成をめざして―

かねてから、村民注視の的となつていた西前山区の水道施設は、いよ〳〵、各方面との準備工作も終り、十二月二十日完工の目標で、十月一日その起工式が行われた。

総工費六百万円、延人夫二千人を動員しての、此の工事は、農村生活の合理化、なかんずく目に余る主婦の労働過重を開放する一つの手段として、又公衆衛生の点からも、此れから村内各地でも行われる可能性を多く含んだ、水道問題に一つの指針を与えるものである。

六百万円に上る工費の調達方法は、各戸負担一万円、その他は農協からの借入金が百万円、然し此れは三カ月契約なので共有林の木材がその担保となつている。更に残額はすべて共有林の伐採によつて当てる事になつている。したがつて実際は各戸負担の一万円による以外の約五百万円は全て共有林の売却によつてまかなわれている。

尚此の外、農林漁業資金として三十万円を借入れ、林道の整備を兼ねて工事用のトラック運搬道路が建設されている。

又最初予定した、簡易水道設置に関する国庫補助金は、度重なる交渉の上、申請をしてあるが未だ決定されず、緊縮予算のあおりで余り期待が出来ない様である。

今度の工事の規模は、幹線の総延長三千五百米、支線三千米、濾過池一、集水池一、配水池二、消火栓約二十カ所となつている。

工事の内容は、請負い会社の綜合建設で、資材及び技術面を担当し、労力は区民によつて調達される事になつている、此の労力は一戸当り約二十人が予定されている。

尚完成後向う五年間の破損修理費一切は請負い会社で負担する事に決定されている。

此の工事が、村内外の注目を浴びて此処に着工される運びになつた裏には、区の指導者の人々の多くの労苦と、慎重な世論の盛上りとによつて行われ、此の問題だけで前後三回にわたる区総会が開かれた末に着工されたものである。

今工事は年内完成を目ざして、行われているが、此れが完成した時は、各家の台所にまで支線が伸び、二十ケの消火栓を備えているが、用水量の計算は一日一人約八斗としてあるが、その能力は将来の人口増加を考慮して一石に設計されている。完成後の維持費は、今の所、家族五人で二口を持つて月額三十円と見込まれている。

十月一日に始められた工事は、現在集水池、濾過池、配水池を完成して一部にはすでに幹線の埋設が始まり、着実な進行を示している。

独鈷山の侵蝕による前山台地の上にある西前山は、地下水が極めて深いため、川水の使用を多く余儀なくされていたが、水道が完成すれば、主婦の労力の軽減と衛生面、更に畑地灌漑も考えられ農村生活と経営の改善、その上により充実した消火設備によつて火災時にも万全の威力を発揮する事が出来る。

心の用火

ちよつとした気の
ゆるみから
火事になります
赤い火を見て
あをくなるより
火の元に気をつけ
ましよう。

壇論

地方選擧に望む

我々の日常生活がすべて、政治に繋る事は、衆知であるが又一般的に無関心であるのも事実である。

政治の欠陥を論じ、結果を批判するも、政治的認識を深める上からは一法であるが、より善政を希うためには、その前の手段をあやまつてはならない。

戦後一再建日本の大指針である、新憲法の精神に基き、民主々義理念を真理として、永遠の平和を希求し、若き情熱を傾注して来た。

然し乍ら、過去数年間の政治の歩みは、私斗乱斗に明け暮れ、疑獄、汚濁に終始し、民主々義の基本精神に逆行し我々の自由を奪い、嘗ての国家主義的思想を植えつけんとして、あらゆる立法を以て束縛せんとしつゝある。

しかし、今更悔いても遅い皆我々の代表が、それぞれの立法機関に於て決し、施行されているのである。

地方財政の貧困も、あらゆる税の重圧も然りである。

地方議員の改選を来年に控え、すでにその前哨戦は開始され、あまつさえ国会の開散も噂される昨今である。

今度こそ、我々は慎重に、過去に於ける、政治の歩みを再検討し、真に郷土民の発展幸福を希う人を選ぶべきであろう。

兎角軽視されがちな地方議員こそ、我々と密接な関係を有し、重視しなければならぬ筈である。

一時的な情実、縁故関係に惑わされたり、唯単なる、地域的利害関係に捉われて、人格、政治能力の有無を無視せる推挙等は、厳に慎むべきであろう。

過去の経験で知る通り、地方議員の選挙は常に、公正とは言い難い。集会、或いは個別訪問等によつて、決められる面が多分にある事は、甚だ遺憾である。

前回の選挙の一票は、国に於ては、憲法を空文化させ、汚濁と、私利私斗に暮れ、国民の経済を圧迫するあらゆる悪法が可決され、県に於ては全国第二位の赤字財政を産み不正の暴露、会期終了直前の流会等、一大汚点を残した。

民主々義の政治は、一面選挙の政治でもある。

我々の一票が直ちに、政治となる事を銘記し、公正に、より判断力を養い、来る選挙にのぞみたい。

良き選良を得ることが、ひいて、我々の生活を明るく、豊かにし、失墜せる対外的信用を回復するであろう事を確信して。

（T生）

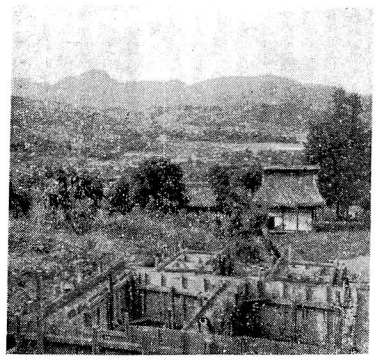
集つた愛の図書

先般〝社会を明るくする運動〟の一環として行なわれた愛の図書寄贈運動に協力のため村内各戸から醵出願つた。

図書は役場玄関に山をなした早速整理をすませ長野保護観察所に送つた図書の冊数は左記の通り大量のものだつた

記

一、	家の	一〇三冊
二、	婦人雑誌類	四二冊
三、	小中学校生徒雑誌	七二冊
四、	大型の雑誌	三七冊
五、	講談社雑誌類	三八冊
六、	文青中央雑誌類	二四冊
七、	単行本	八五冊
八、	リーダーズダイジエスト	三七冊
九、	クラブ世界	一二冊
十、	其の他	六冊
	計	四五七冊



寫眞は……西前山虚空蔵地籍へ建設中の貯水槽

土地改良事業功勞者

武田助左衛門氏表彰さる

長野縣土地改良協会より

氏は常に産業の振興と民生の安定に意を注ぎ、農産物の増収と農業経営の安定を計らんとして沢山貯水池の構築計画が樹立され、時の村長竹下繁松氏を助け、民意の統合に努め昭和九年の秋着工するに至つた。

昭和十一年竹下村長退職の後をつぎ、難行に難行を重ねた永久的の大事業を幾多の難関を突破して遂に昭和十三年春見事に完成した其の功績は実に偉大なものであつた。

貯水池の効果を遺憾なく発揮せしむるには貯水配水の管理運用と導水路の新設改良に待つ処多しと見て耕地整理組合を設立して初代組合長となり在職十有余年、其の間貯水配水の宜敷きを得て灌漑区域の拡張導水路の新設改良及び各地に散在する補水用溜池の修理等を実施し或は暗梁排水客土事業等を盛に奨励して増産推進に努力し其の裨益す処甚大であつた。

土地改良法施行に基き昭和二十七年耕地整理組合を解散して沢山水系土地改良区設立に当り選ばれて理事長の要職につき現在に至る間、沢山池構築当時から上流農民の悲痛な叫びであつた冷害防止の温水取水施設工事をして増産に拍車を加え、又沢山池の貯水放水に細心の注意を払い治水上の効果をあげ塩田平の福利増進に寄与した業績は実に多大であつた。よつて去る十月二十三日、長野県土地改良会館に於いて県土地改良協会長小坂善太郎より表彰された。

◇　◇　◇

郡授産所振興協議会 本村で開催

小県郡内授産所（七カ村）の適切なる管理と大いに振興を計れる運営をしていくために設立された表記の会合が去る十月二十五日本村役場において開催された。

地方事務所長始め同所厚生課長同係員が出席また授産所側から所長（村長）助役、事務担当者管理主事と二十数名参集して法の改正其の他当面する問題について終日熱心に討議がかわされた。

授産所と直接な関係はないが主に冬期間における一般家庭内職の振興については注目された。今度郡福祉事務所のきもいりで東京より輸出用造花と人形の親工場を丸子町に招致しこれが十一月末日より繰業を開始するとのことであつた。

この工場と各授産所が直結して作業を一般家庭婦女子の内職として出したいとのことであり、いまゝで何人かの手を経てきたものより有益になることゝ思われる。

おしらせ

共同募金のための映畫会

去月十三日、二十六日と二回にわたり、募金映画会については皆さんの多大な御協力を下さいまして好成績を得られました事を厚く御礼申上げます。尚来る二十六日頃に更にもう一回、共同募金のための映画会を開く予定でおります。前回に変らず多数御来場下さいます様おいします。

（共同募金委員会）

青年学級講座 十一月の日程

六日	教養	萩原	先生
九日	経営	竹下	一雄
十二日	農機	横内	勇治
十四日	社会	滝沢	光人
十八日	栄養	守	ふみ
二十日	郷土史	東川多寿夫	
二十三日	農業	東川普及員	
二十七日	教養	中島	栄知
三十日	経営	竹下	一雄

今月の納税

一、村民税（三期分）
一、保険税一部負担

新刊紹介

村の図書館より

此の度公民館では第二回目の図書を大量に購入しましたから皆様どし〳〵御利用下さい。

図書貸出日は毎月一日。十五日です。

1、昭和文学全集
旅愁
2、昭和文学全集
波、路傍の石
3、昭和文学全集
寺田寅彦集
4、昭和文学全集
獅子文六集
5、昭和文学全集
永井荷風集
6、昭和文学全集
小林多喜二、中野重治
志賀直哉集
7、昭和文学全集
暗夜行路、晩秋
8、昭和文学全集
宮本百合子集
9、昭和文学全集
川端康成集
10、昭和文学全集
山中雑記、若き女性のために
11、昭和文学全集
武者小路実篤集
12、昭和文学全集
私の人生観
宮沢賢治集
13、昭和文学全集
谷崎潤一郎全集
14、昭和文学全集
信仰について
戦争まで
15、昭和文学全集
大仏次郎全集
16、昭和文学全集
堀辰雄集
美しい村、風立ちぬ
17、昭和文学全集
林芙美子集
18、昭和文学全集
芥川竜之介集
羅生門、偷盗
19、昭和文学全集
石坂洋次郎集
若い人、麦死なず
女同士
20、昭和文学全集
高村光太郎集
道程、青猫
21、昭和文学全集
大岡昇平
三島由記夫集
22、昭和文学全集
昭和戯曲集
23、昭和文学全集
阿部次郎集
木下杢太郎集
24、昭和文学全集
吉川英治集
親鸞
25、昭和文学全集
小泉信三集
読書雑記
26、昭和文学全集
尾崎士郎集
人生劇場
27、昭和文学全集
椎名麟三
梅崎春生
野間宏集
28、昭和文学全集
岸田国士集
落葉日記、市井人
29、昭和文学全集
野上弥生子集
田園風景、真知子
30、昭和文学全集
里見淳、菊地寛集
みごとな醜聞
恩讐の彼方に
31、昭和文学全集
正宗白鳥集
根無し草、日本脱出
32、昭和文学全集
中島敦、武田泰治集



來る11月6日7日

産業文化祭ひらく



場所　西塩田學校

産業部関係の行事

一、二毛作多收穫の共進会

水稲を表作とする二毛作の共進会と、麦や水稲や馬鈴薯の多収穫の共進会の部では金額で多くとれた者を表彰してゆきますが、本年の気象状態にどんな作り方をした方が多収を上げているか良く検討してみて下さい。

二、農産物品評会

出品物の規定は別に書いてある通りです。農家の方々は一戸で是非一点以上出品する様に御協力いただきたいと思います。そして色々と検討してみて今後の参考にしていただきたいと思います。

三、繭品評会

春蚕と秋蚕の生繭を百匁宛出品していただいて乾燥してありますので各部落の優秀な物が沢山出そろう事と思います。

四、家畜品評会

一日だけ行う事となります乳牛、役牛、山羊、緬羊について出品していただいて学校の庭にて審査を致します。審査の発表は午後になると思いますがふるつて参加していただきたいと思います。尚この家畜の中に導入家畜は是非参加していただく事になると思います。

五、農機具展

発動機、人力カルチ、畜力カルチ、脱穀機、その他色々な農機具が展示され尚実演会も開催される予定であります。

農産物品評會の出品物は次の様に

穀椒類	
玄米	二合
籾	二合
大小豆	二合
大小麦	二合
ささげ	二合
粟、黍その他	二合
果實類	
りんご	五個
梨	五個
柿	五個
栗、クルミ	十個
葉菜類	
白菜	二株
甘藍	一株
野沢菜	十株
稲こき菜	十株
体菜	十株
葱	十株
ホーレン草	十株
根菜類	
人蔘	五本
午蒡	五本
地大根	五本
玉葱	五個
馬鈴薯	五個
長大根	三本
聖護院大根	三本
長芋、手芋	二本
里芋、甘藷	一株
果菜類	
南瓜その他	一個
種苗	
桑苗	五本
果樹苗	三本
各種子	五勺
特用作物	
椎茸	
コンニヤク玉	
加工品	
わらじ、ぞうり	一足
繩	三〇ヒロ
叺	一枚
その他	
繭	
生繭で（百匁）	
乾燥して保管してある。	

文化部

産業文化祭に文化部では六日午後一時より映画会を催し又村内碁将棋大会を開催して天狗の鼻のヘシ折りを競う外アマチュアの写真展もある予定です六日には家中代る〳〵学校へお出掛け下さい賞品もどつさり差し上げます。

☆映　画☆

足　摺　岬

そこのけ音頭（喜劇）

その他

六日　午後十二時半より

小学校講堂に於て

隣近所お誘いの上多数お出掛け下さい。

農家の経営を良くするために

我が国は世界で最も普通教育の行われている国で、字を読んだり書いたり出来ない人の数の少い事では世界一だと云われております。所が私達農業を営んでいる人は何か読む事は或程度する訳ですが書く事は容易にやろうとはしません。殊に経営を行つてゆくに一番大切な記録でさえ年中つけている人は村中に数える程しかありません。

農業以外の仕事をしている人達は必ず計画を立てゝから仕事をし、仕事の経過等は必ず記録する事をおこたつてはおりません。この記録をおこたると事業がどんなになつているかを見る事が出来ませんので今後どの様にして良いか分らなくなつてしまう訳です、所が農業を営んでいる人達は非常に勘とか腰だめを使つて何かの記録とか書く事をしません。これでは米価が安いと云い、肥料が高いと云つてもどうして、どれだけ高いの安いのと云う事は全く分らない事になります。

そしてそれを記録して下さいこの記録を取る事が非常に大切な事です。仕事の事、肥料の事、そして金銭の事を記帳しておいてこれをみて農家経営の診断をする基にする訳であります。この記帳がなければ経営をどうすれば良いと云う事が分らない訳であります記帳をしないで経営を改善しようと思うのは思う方が無理な事だと云う事が出来ます。数字でつかむ事、ソロバンをはじいてみる事。これが私達の農業に計画性を持たせる第一歩であり、記帳する事、数字で知る事、即ち簿記をつける事これが農家の経営を良くするための基本的な大きい要素であると思います。

煮えかえる様な炎天下の田の草取りに堪える私達なのですから、農家簿記をつける根気が続かないと云うはずはないと思います。なぜつけられないか説明する。どうしたら農家簿記をつけ通せるかを研究する事に努力してみて下さい農家経営を良くする事これは記録をつける事から始められる事でありますから、必ず記帳を一つの習慣にして何時も経営診断の出来る様にして良きは伸し悪しきは改良してゆく事に努める事が、経営を良くするために重要な事柄であります。

養蠶家の心得

養蚕経営の合理化を期するため、又来年度の繭増産を計る為に次に挙げる点を実行致しましよう

一、殘桑處理について

一〇月号の指導所だよりで回覧致しておきましたが、皆様御承知の通り本年は相当量の桑が残りましたがさてこの残つた桑の処理でありますが、如何にして処理したら無駄にせず合理的に処理出事るかでありますが、大体霜が二回〜三回ふれば桑の棒を下からこき上げると軽く葉が取れますから取つた葉は家畜の餌にしたり、乾燥さして冬の餌にしたりする。病虫害のすき虫赤渋、白渋、細菌病等の発生したる桑葉は焼き捨てた方が良いと思います。

本年の気象状態が良かつたためと、特に秋、晩秋蚕期に適度の降雨があり暖かであつたため桑棒が遅くまで伸びたので桑が予想外に残つたと云う事で全桑繭化のために晩々秋（初冬蚕）を飼育すれば良かつたと思われましたが、これらの点も今後研究致しまして、良い方法に持つてゆきたいと思います。

二、桑園の手入及び冬肥の施肥

桑園の手入は今行う時期でありますので早目にやつて下さい。桑園の中耕除草晩秋蚕の終了直後九月下旬から遅くも十一月上中旬頃までにやる事で手入直後桑園を一畝おきに一尺位の深さに堀割つて堆厩肥を反当り二五〇〆〜三〇〇〆程度を施し又藁類では一五〇〆〜二〇〇〆程度を入れ石灰窒素五〆〜六〆程度を入れて覆土して下さい。

但し盛土は畝間毎にやる事。桑園土壌が酸性であつたなら酸土検定をやつて石灰の施用量を定めて施して下さい。

冬肥は適期に充分入れる事に依り地力を増進させ旱魃を防ぎ化学肥料を充分効かせる基となりますから、その点を考えて適期を遅らせない様にして下さい。

三、桑樹の病虫害防除について

桑の病虫害には色々ありますが一般的に多いものとして数えられるものに桑介殻虫、胴枯病、紋羽病、赤渋病、桑芯止玉蠅等ありますが、先ずその防除方法として。

1紋羽病（根くされ）

この病気に罹つた株は思い切つて周囲二間四方位の桑株を掘取つて天地返しをして坪当二〇〇匁程度の石灰窒素を土壌とまぜて施して下さい。

病気の発生範囲が広い場合はやむを得ず掘取つて水田にするか或は又数年間は禾本科作物を作る事であります。

桑以外の寄生からの伝染を防く事も大切です。

2胴枯病及介殻虫の防除

抵抗力の強い品種を選ぶ事が第一で速効性の石灰窒素肥料の多肥はなるべくさけ燐酸加里質肥料を施して抵抗力を強くする事です石灰窒素水溶液上澄ぬるま湯を水一斗に十月中旬〜下旬であれば四八〇匁を混入して二〜三日間放置し一株当り一合〜一合二勺位噴霧器で撒布する。十一月に入つたなら石灰窒素の量を若干増して行えば良い（大体石灰窒素五二〇匁〜五六〇匁）を水一斗に混入する事）

石灰硫黄剤（ボーメ）三度〜五度液のものを（水一斗に五匁）を桑株条に撒布する。

以上の二つの方法も発生の多い所へは二〜三回位撒布すれば良い。

3赤渋病及白渋病

罹病芽及桑棒条を早目に始末し、四斗式ボルドー液を桑棒に撒布する。

その外桑の病虫害は色々あるが省略する。

四、桑苗の準備について

今年も桑植の植付時期になりました昨年と比較致しまして桑苗の注文が少い傾向が見受けられます。

植付の準備は出来ましたか。新植改植、補植等ありますが桑園の樹齢を見ると二十年〜三十年以上にもなつている。考朽荒廃桑園が多い様に見受けられます。こうゆう桑園では手入を充分にやり肥料を充分施してもその割合に桑の収葉量が少いから肥料を施しても流失率が多く、しかも桑株が古いため新しい毛根が出ないためであります。

本年は昨年と比較致しまして桑苗は安くなる見込みです。桑苗の価格はまだ未定でありますが大体の予想は昨年より平均致しまして二割安位ではないかと云う見通しでありますが今秋の桑苗は生産費を割りそうなので来年度は相当減産になるのではないかと思われますから今年が桑苗の植付の最も良い時期であります。

反当収繭量のあがらない低能率桑園は改植致しましよう。桑苗の植付の方法は五尺の畝間二尺以上の株間としてやつて下さい。

又間作を毎年やる予定の人は広畝間を八尺〜十尺としせまい畝間を四尺とし株間は二尺の抱畝式とする事。

次に桑苗の品種ですが鼠返やその他の収葉量の少いのはやめて一ノ瀬改良鼠返又は国葉二十七号、長野大葉等を植えましよう。

五、桑園肥料

桑園の肥料は配合肥料単肥の窒素燐酸加里尻素硫安その他色々ありますが養蚕家の皆様に一番おすすめし使つて戴きたい肥料は（桑）粒状固形肥料であります。

（桑）の粒状固形肥料には次の三種類があります。

（桑）粒状固形肥料一号稚蚕用。（桑）粒状固形肥料二号壮蚕用。（桑）粒状固形肥料特一号壮蚕用。

以上右の三種類であります。養蚕家の皆様に使つて戴く肥料は三つの内

（桑）粒状固形肥料二号の壮蚕用であります。

施肥方法は

畝間でありますが株間の横八寸〜一尺位の所を六寸〜八寸位掘りそこへ施し覆土するのであります。施肥時期は遅効性でありますので外の肥料より二週間から二〇日間位早目に施肥する事が肝要であります肥料成分はN一〇%P四%K二%の割合です。

この肥料を施肥する事によつて、桑葉の質を良くし収葉量を増加させ蚕作も安定し繭質も向上するのでありますから来年度からは是非（桑）粒状固形肥料を使用下さる様御奨め致す次第であります。

（養蚕普及員小泉記）

皆さん早期供出をしましよう

十一月いつぱいに供出をしますと、玄米一俵につき、八拾円の早期供出奨励金が加算されます。包装資材を準備して、共同作業による出荷促進を計りましよう。

ちなみに今年産米政府買入価格は、次の通りです。

玄米（裸）三等三、六四八円
（〃）四等（〃）三、五七三円
（〃）五等（〃）三、三八八円
糯米加算額　四五〇円
包装代（新俵複式）七〇円
早期供出奨励金　八〇円
（十一月三十日まで）
超過供出奨励金　五一二円

何れも六〇キロ当りの加算額です。

リンゴの収穫と貯蔵

一、収穫の適期

りんごをおいしく食べて貰うには熟期に達してから採取するとか採取後ある期間貯蔵し後熟させてからにするのが普通である。成熟期の見分け方は満開期からの日数とか地色の黄ばみ方を見、果梗の分離が容易であるかどうか、或は収穫前の落果が起り始めたかどうかこうゆう点を観察しながら着色の良いものから採取する。満開期から成熟に要する日数

品種名	要する日数
祝	八五〜九五
旭	一一〇〜一二〇
紅玉	一四〇〜一五〇
デリシャス	一四〇〜一五〇
ゴールデンデリシャス	一四五〜一五五
印度	一七〇〜一八〇
国光	一七〇〜一八〇

収穫に当つての注意

㈠採取前色付きを良くするため一部摘葉とか玉廻しを行う摘葉と云つても直接果面に触れている葉とか特に日陰を作つている葉を取除く程度で摘葉は最少限にする。㈡果実の色付は具合により数回にわけて採取する㈢果実を傷つけぬ様に取扱いをていねいにする同様に梗めけを作らぬ様注意する。貯蔵の原理―果実が収穫されてから腐るまで生活作用を営んでいる樹になつている間は栄養分の供給をうけているけれど収穫後は専ら果実に貯えられている養分で生活するので果実内の糖分、酸その他栄養分が消耗され変質してゆく高温で貯蔵期間が長いと変質が甚だしい。貯蔵に当ての注意。㈠貯蔵果は未熟も過熟も良くないから採取期に注意㈡小玉のもので形状の正形のものを選ぶようにする。㈢凍結しない範囲で出来るでけ冷してやる、例えば四、四（C）の時には〇度の呼吸量の二倍、一〇度で四倍、二一、一度で八倍の呼吸量つまり二一、一度で一昼夜置いたものは〇度に八日間貯蔵したものと同じ位消耗をすると云うので次の様なことに注意㈠貯蔵に廻すものは人工着色と云つて高温にさらすといけない。㈡予冷をする、採取した果実を樹下とか建物の北側等で冷涼で通風のよい所で一旦冷し後貯蔵、㈧果実の凍結温度は零下二度（C）前後である、㈡冷蔵は普通の場合零下〇、六〜〇度がよいゴールデンデリシャスは四度（C）と云われている㈭湿度は八五〜九〇%。㈣貯蔵庫の換気をよくする。㈤果実は出来るだけバラのままで貯蔵する。

× × ×

農繁期防犯運動月間

十月十八日～十一月十七日

とられて泣くより　笑って用心

秋の収穫期は農家が多忙のため一般に自警心が低下し例年空巣狙その他各種犯罪が多く発生し又押売り悪質商人等の横行も予想されるのでこれら犯罪の予防と不良行為を防止して下さい。

それには次の事項を御守り下さい。

収穫期の防犯心得

空巣に対する防犯心得

1、なるべく家をあけないようにする。

2、やむを得ず一家そろって働きに出るときはしっかり鍵をかけて近所によく頼んで出る。

3、頼まれた家では時々留守宅を見廻ってやる。

4、人目につきやすいところに南京錠等をかけて外部から一見して留守宅であることがわからぬようにする。

5、留守番をだまして誘い出し又は隣家をだまして空巣を働くどろぼうもあるから見知らぬ来訪者の話には不用意にのらないこと。

6、押売りや物乞いは空巣かつぱらいに早変りすることがあるから一寸の間だからと油断して戸締りをしないで家をあけるようなことのないように注意すること。

7、家人がいるときでも玄関その他家の出入口や窓には鍵をかけておくこと。

8、空巣被害にかかつたら現場をそのままにして早く警察に届出ること。

押売予防心得

1、女世帯や女子供ばかりの留守番をしている家は狙われやすいから必要な場合以外家の戸の内側から鍵をかけておくこと。

2、押売にものをことわるときはつきり断つてかかりあいにならないようにすること。

3、押売物などにものを断つても立去らない場合は近所に連絡すること。

4、時として押売はかつぱらいに移行することがあるから完全に立去るまで見届けること。

5、近所で押売に見舞われていることを知つたら他人のことと思わず最寄の派出所、駐在所に連絡すること。

1、自己所有の稲又は稲束等に特徴（むすび目、色、その他の目印）をつくつておくこと。

2、はざかけの両端を特に厳重にしておいてよくその形を覚えておくこと。

3、稲の品種をよく覚えておくこと。

4、はざかけの稲束の数のおよそを覚えておくこと。

5、脱穀した籾はその日のうちに家に運んでしまうようにすること。

6、毎日田圃の見廻りを実施するようにすること。

7、稲や籾等が盗難被害にかかつたときは現場をそのままにしておいて速かに警察に届出ること。

8、被害があつたとき見たり聞いたりしたときはお互に進んで警察官に知らせて下さい。

（西塩田防犯委員会同駐在所）

郷土史

大庄屋のこと

……その起りは享保三年……

徳川時代の封建制度下に於ては村々を治める組織の中に庄屋、組頭等があつて領主の任命によつて夫れ〳〵の村を治めていた。

村と云つてもその当時の村は今の大字（又は区）で、西塩田だけでも七ツの村があり塩田四ヶ村には二十二の村があつた。

その村々を治める庄屋の上に割番と云う役人を置き、これが租税の割付け等をしていたのである。この割番は塩田組に二人又は三人位づゝあつたのであるがこの割番以外に大庄屋という役人があつて、この地方では塩田組の二十二ヶ町村を支配していた時代があつたのである。

この大庄屋の制度についてはこれまではつきりした文献もなく、たゞ小県郡年表に「宝永三年十一月九日上田封内大庄屋七人を定む」とあつて七人の名前が書き記されている。

所がこの頃東前山の鷲原虎五郎氏所蔵の「大庄屋役付覚書」と云う古い帳面が発見されて、これを見ると大庄屋制度の起りとの年月日が其郡年表にあるそれと著しく異なり貴重な手掛りとして注目されるに至つた。

即ち大庄屋制度の始まつたのは宝永三年ではなくて享保三年であること（今から二百三十五年前）及びその必要とした理由が領主が京都詰を仰付つたので領内の不安をなくする為各組毎に大庄屋を置くようになつた旨がはつきりと書かれている。

当時は上田封内を七つの組に分けていた。その七つは、塩田組、浦野組、小泉組、塩尻組、国分寺組、田中組、洗馬組、である。

塩田組の最初の大庄屋は、東前山村の吉田七郎左ヱ門で（現在別所村へ移住している吉田要蔵家の先祖）「大庄屋役付覚書」はこの七郎左ヱ門が大庄屋に就任してからの出来事を書き列ねたものであるそれによると、

「大庄屋仰付の事」

一、享保三戊十二月十九日御会所にて久松主馬様御直々奨度御領内一組一人づゝ大庄屋仰付られ候京都御詰も斗り難く御領分永々御留守御心許なく思召上げられ候に付仰付られ候、これによつて三人扶持下され候是迄も入念に相勤め候得共自今は弥々以つて大切に心掛け第一公事出入さては願訴等利不尽に直訴徒党が間敷儀仕らず候様に取計らい割番の面々へも相談いたし無事に治り候様に相勤むべく候　追々御代官中より申渡さるべく候と御仰付られ候」

と書かれている。

徒党を組んだり、直訴をしたりすると、享保二十年に五加村の甲田清右ヱ門に移つて行つたが、その後どうなつたかは今の処まだ判つきりしていない。

―黒坂　勝一―

【こどものページ】助けあつて生きる話

みんなが、楽しく安心して生活して行くには、お互に助けあい、いたわり合つて行かなければなりませんが、私達人間ばかりでなく、それは人間以外の動物の間にもあることです。これはわれと、小鳥のおはなしです。

なかよしのわにと、小鳥一ぴきのわにが日当りのよい川岸で、ねそべつていましたわには水の中にひきずり込んでおぼれさせたえものを、あの大きな歯で、ひきさくとよくかまずに、のみこんでしまつたのでもうお腹が一杯になつて動くのも面倒なようすでした。すると、此の時ちゆんノ〳〵と、可愛いゝ小鳥が何羽もわにの所に飛んで来て、小鳥たちは、ふしぎにも少しもわにを恐ろしがらず、そしてわにの口の中や歯のまわりを平気でぴよんぴよんと飛びまわつていました。ところがあはらんでいたのである。領主一、享保三戊十二月十九日御会所にて久松主馬様御直々奨度御領内一組一人づゝ大庄屋仰付られ候京都御詰も斗り難く御領分永々御留守御心許なく思召上げられ候に付仰付られ候、これによつて三人扶持下され候是迄も入念に相勤め候得共自今は弥々以つて大切に心掛け第一公事出入さては願訴等利不尽に直訴徒党が間敷儀仕らず候様に取計らい割番の面々へも相談いたし無事に治り候様に相勤むべく候　追々御代官中より申渡さるべく候と御仰付られ候」

と書かれている。

徒党を組んだり、直訴をしたりすると、享保二十年に五加村の甲田清右ヱ門に移つて行つたが、その後どうなつたかは今の処まだ判つきりしていない。

―黒坂　勝一―

良い子は遊ぶ

秋もたけなわとなり、こゝいらの農家では猫の手も借りたいと言う刈入時に足手まといの子供はいかに！

本年四月近郷にほこる立派な幼稚園が新設されて以来、毎朝元気にお友達を誘いあつて通園する様を子を持つ親は喜びのまなざしで見送つている今日も安心して、吾が子を送り出し……



さて、父ちやん母ちやん達は野良に!!

最初案じられていた稲作も平年に上廻る出来栄え……

「ざく〳〵ざく」と鎌の切れあじもかろやかに、稲刈、麦蒔、脱穀と次々に仕事は片付けられて行く



父ちやん母ちやんは野良で

生活雑記　旅

稲刈も廿日を過ぎるともうたけなわで、日一日と片付き田麦の用意もあるので誰に多忙である。此の天高く晴れ上つう時間に別所に向う重そうな車体に安外軽そうなエンジンの音をさせて、四、五〇人乗りらしいロマンスカーが、普段なら広いと思つている凸凹な道一杯になつて来る。道の端によけながら「よくこんな暇人がと考える誰しも乗物に酔わず、金や暇があれば旅をしたいと考えるし、百姓として一年中ビーノしているでなし、多忙な時期は決つているので、気さえあれば一日二日の旅はなんとかなるのだが。

さて出掛けようと考え、蓑蚕組合で行く無銭のロマンスカーの旅でも次の様な事を考えてしまう。

牛の餌や家畜の餌はどうするか、やりかけの仕事を片付けてと、庭もちつとは片付けて、出た後人が訪ねて来わしいるが生活から全くかけ離れていると考えつゝいに一生どこにも行かない、と云う事になる。

そこで此の六月の田植盛りの事を考えてみると、実家の母が死にそう、当然行かねばならないが、何しろこの忙しさ、行けば二日はかゝるし、歩けば金はいる、肥料代も借金で貯金にも手にも一文なしである之には困つた。ところが結構金も工面し、人足も見付けて行つて来、過ぎた今日考えるに驚くばかり、之は例外であるから仕方ないが、こんな例もある。

今日は桜の花見だ、松茸狩だと、朝から用意し、十時頃家を出た、ところがついうかれうかれて梯子となり、お帰りは夜も一時、さあ次の日はすべてがたまらない。人には大人の家にとか言訳、二日酔のつらさも首にも出さず、仕事しながら胸暗算、此処で二千、あそこで千円、合計ついに五千円、さあ青くなるが、そこは親父の威厳、猛をかぶり、貯金からスーと出して妻子には日頃の駄弁もどこやら上手な言訳。之が生活と云うものかも知れない。

山田　風来坊

美霊社の慰霊祭行わる

十月五日恒例の美霊社の慰霊祭が、遺族、関係社多数参列のもとに、しめやかに取り行われた。

大平洋戦争に日本民族の運命の惨禍に祖国の発展を希いながら、血族の愛にひかれつゝ散つて行つた、郷土の多数の霊に、残された我々は、再び戦禍を起さない事を誓いつゝ、改めて遺族の人々にも温かい人間愛の手をさしのべる事を忘れずに実行しなければならない。

◇

青年團だより

鷹匠町公会堂で行われる郡連青主催産業振興研究並生活改善実績発表会は先の川西大会で入賞した六名の人が参加するが、本村よりも参加させたいもの、なお当日は見聞を広める意味から多数参加して下さい。

十一月下旬本団の諸君へ贈る映画会として団員を無料招待する予定で居るが経費の都合で希望にそうような題名の映画になるかわからないが期待して居て下さい。

◇

十一月六日、七日の両日松畑公民館で川西連青主催産業振興研究並生活改善実績発表会がひらかれるが本村より産業振興研究一チーム、生活改善実績一チームが参加する。当日は皆さん応援に出かけていただきたい。

十一月十四日川西連合青年団主催の音楽会が県田小学校で開催される本村よりも一チーム参加する当日午前九時三十分開会ですから多数聞きに行く様にしましよう。

十一月十九日昭和二十九年も余す処僅かで村団の役員の任期も……例により十九日午後七時より役場に於て執行部の改選を行う。皆さん方の中でこの人ならと思う人を考えておいて下さい。

十一月三十一日午前九時神所は、良い事でどん〳〵実行し、我まゝを出来るだけしないで、助けあつて生きたいものです。

◇

隨想　教養と生活

田舎者は都会人には無教養だと思われている。しかしこんな世間的教養は問題ではない。私達が自分の生活というのをもっていることによって人間として存在している訳であるが、その自分の生活というものゝ中で教養と云うものを、どんなふうに考えていたら良いだろうか、私は斯く考える。教養と云うものは身体を装う衣裳のように「生活」をゆたかに飾りつけるものでなくて、生活をして行く為の「能力」の方をゆたかにするものこそ、人間を生長させる真の生きた教養だと思つてるつまり生活から離れた観栄心的教養であつては何んの価値もない。本当の意味の生きた教養こそ、自分の生活の能力を向上させ、実践生活及び社会に役立つ人間が形成されるのだ、私達の青年時代に求めるものは、この生きた教養でなければならない。その生きた教養が生活の能力を如何に増進して考えていたら良いかは、人間は考える動物だと云われている。人間が人間らしい生活を築き上げて来た土台になつている力は、考える力である。この考える力を育てるために役立つもの、つまり私はそれが教養の一番大切なものではなからうかと思うのである。その考えることを生活の中で正しく生かすことは、自分の生活の中で常に考えることではなからうか。私達が考える為にぜひ必要な事を感じることである。自分が与えられた生活の中で、常に色々なことが敏感に感じるために、そのことによつて考えなければならない。それが考えるということの、まず根本をなす正しい姿ではなからうか、しかし、自分の生活の中から、常にいろ〳〵なことを敏感に感じることは、口で云うのはやさしいが、実際になか〳〵むずかしい事かも知れない。だが極く自然的にいとか愚いとか、楽しいとか苦しいとか、うまいとかまずいとか、喜怒哀楽に感じる事により考え、そして正しく生かす事が、いわば自分の心の慢を得ることが出来るのである。この心の糧こそ自分の生活からみがかれた本当の生きた教養である。人は一通り知つさえすれば人生最大の教養を持つたかのように、相手の話に少しも耳を傾けないで、自分の主張ばかりして、なんでも知つたような顔をしていながらなんにも感じない人が良くあるものだ。評論家の古谷さんは「ものを知ると云う本当の意味は、一つの事を知つた事によつて常に自分には、無限の知らないことのあるのを知るのが、ものを知ると云う意味だ」と云われるが、実際教養を高める本質的なものは違いない。だから未知や無知をもつていることは良いことだ、むしろこれを持つていない人程成長しない訳である常に自分の知つていることだけを眺めることなくして自分の知らない視野に感じとり、正しく考えて行くことが大きな生きる力にもなりこの教養など持つていても他を見下しても自分を利する非良心的なことが生活の中から多く見い出されて来るが、今あるその生活の中で正しく生かして行くのが欠いているではなからうか。ほんとうに生活の中で正しい考えを実行しているならば、いつて考えるものでもなく、人間としてあたりまえの良心ではなかろうか。これが自然的に心の中で消化された正しい考え方をもつことができ、又本当に求めようとする心も導かれ、自分を正しく成長させて行く真の吸収力でもある。自分を広く成長して行くためには、最つとも自分の心の中で求めている声に耳をかたむけ、その心の求めに答えられる能力をなす勉強をして行かねばならない、それこそが生活の限りでない生活の能力を成長させて行く為の生きた教養に値いする価値があると信ずるのである。

小宮山　行徳

◇　◇　◇

俳句

山田女神俳壇
三峰麓道月選

豊年や手持の数を飛び払う　松月

豊年や俵不足に夜業する　一松

連山の甦い床し薄紅葉
あな尊と杜に寂びた蔦紅葉　仙境

森の中あわれな声や秋の蟬　歌鶯

立秋や早出米の俵あむ
駒鳥啼くや千尋の流のかかる山　周峯

渡り来る風立秋の覚えけり
秋日和一点の雲山に見ず　志歩

千切千切浮雲一朶今朝の秋
秋立や暑い暑いと云う中に　加吟

遅刻して末座に汗を拭いける
秋立や横雲引きし鉄城山

中天に浮雲もなし今日の月

東前山短歌研究会
峰村國一選

竹内　直美

かしぐるみの実が二つ三つ
落ちて居り台風去りし静けさあたりに　中島　くみ

戸をくりていまだそろに
昨夜の夢

村のトピック

水神祭行われる

五三五町歩の水田をうるおす沢山池の水も稔の秋と共になくなり。年々行われている水神祭は十月十六日関係各村より関係者が来池して行われた。

野球大会開く

収穫を目前に控えて手塚青年団では十月十四日、野球大会を午後より開き半日楽しく校庭にぎやかでした。

慰勢会行う

手塚旧婦人会役員は花屋ホテルにて十月十四日、慰労会を行つた。

大掃除と料理講習会

新町青年団では、十月七日午後より、男子団員が区事務所の大掃除、女子団員は検田見の常会所で家政部主体の料理実習会を行つた。男子団員は大豆小豆の収穫を行つた。

料理講習会を開く

山田青年団家政部主催で十一月四日、料理講習会を守ふみ先生の講師にて青年会場で行う予定。

防火用貯水池の泥上げ

十月五日山田第二分団では防火用貯水池の泥上げを、乾燥期に向う折から行つた。

布團の繕い

婦人会役員、青年会役員により、十月十日山田区公民館用青年会館用の布団の繕いを行つた。

一周年記念行事

十月八日、中禅寺では薬師堂復元一周年を記念して、お祭を行い、午後同寺において演芸会が催された。

公会堂大掃除

十月十日野倉青年団では秋季清潔にそなえて公会堂の大掃除をする。

講演会開く

十月六日晩野倉青年団では文化部の計画による講演会を催す。

講師に東川多寿男先生演題郷土史について（野倉村）

間伐材競売される

野倉区では野倉から別所へ通ずる道路改修費用に用立てる為め共有林の間伐材を十月九日競売を行つた。

ふとんの講習会（東前山）

去る十月十二日東前山婦人会の主催によつて、早川先生御姉妹をお招きして、布とん丹前、かめのこの裁断から綿入れまでの講習会が開かれた。今後は丹前、かめのこの縫い方、教わつてみれば、案外かんたんに綿入れが出来るのに一同驚きの目をみはつた。

料理講習会（東前山）

東前山女子青年団で去る十月七日、守ふみ先生にお願いしてお料理の講習会を行つた。魚の料理法からフライに至るまで、又少ない魚で大勢向にどんぶり物、シチュー、農繁期用おやつ等、栄養価も高く、わりあいに手軽に出来る一般向の料理に、家に持ち帰つた批評も中々よかつた。

秋の大掃除を行う

十月九日山田青年団全員にて、区公会堂及び、青年会場の秋季大掃除を行い、これからの農閑期の会場利用に気持よく使える様にする。

收穫の秋

十月二十五日山田青年団全員、早朝五時三〇分より倉前作業にて、団で経営する畑の収穫を行つた。

家庭メモ

○甘藷の胸やけを防ぐには

さつま藷のカロリーは、米一合、四九〇カロリー、藷中位のもの二本四六〇カロリーです。

胸やけを防ぐためには、皮のまゝ食べたり、塩をつけて食べると少くてすみます。

藷は繊維が多いので便秘に効果があります。

○白壁の汚れを落す法

白壁は、すゝやごみで汚れたり、インクや墨がつくと、拭いてもなか〳〵落ちないものですが、食酢を二倍に薄めて、其の液の中に白布を浸してこれをよく絞つて、白壁の汚れをぬぐうと、きれいに落ちます。

○漬物漬の押し板代用

たくあんは、大体樽に漬けますが、樽は下の方が小さくなつているので、押し板ではどうしても、その板の外の部分は味が悪く、ときには黒くなつて食べられません。

そこで、最もよい方法としては砂（海辺の砂は塩分があつて清潔良い）を押し板と重石の代用に五、六寸（十五種から十八種）の厚さに覆つておきますと、空気も入らず色も変わらず、ことに味が最後迄よく、一本の無駄も出ません。

白菜やごみで汚れたりしますれば、さらりと落ちて少しも、差仕えありません。

但し白菜漬には適用できません。

○蜜柑の皮で臭氣止め

魚を料理すると、臭気が手身につき、洗つてもなか〳〵とれません。こういう時は蜜柑の皮を保存しておいて、それを少し火にくべて、その煙で手をあぶると、すぐに臭気が抜けます。

○ドクダミで鼻づまりを治す

時々、鼻のつまる性質の人や、鼻風邪で、鼻がつまり頭痛のする人は、先ず、ドクダミの葉を洗つて塩でよくもみ大豆位の大きさに丸めて鼻の穴にさし入れ、三〇分―一時間位入れて、これを二―三度繰り返しますと、どんなかんこな鼻づまりでも、又頭痛でも治つてしまいます。

○蕃薯の効用

○身欠鰊を軟く戻す秘訣

米のとぎ汁の代りに番茶に一晩つけておき、更に番茶で煎ると、軟くなるうえに、臭みや、渋味もとれます。

○打身、火傷につける

お茶は殺菌力が強く、熱を冷やす作用があるので、打身や、火傷にお茶の葉を噛んで湿布をすれば、早く痛みが引きます。

戸籍のまど

（十月分）

◎出生の部

十人　斎藤かね子　勝夫
〃　小林美智子　政俊
手塚　西沢尚隆　徳隆
〃　曲尾しげ子　義信
新町　箱田栄寿　芳寿
山田　竹下清二　清

◎死亡の部

山田　竹下清二　二日
〃　竹下けん　七四才
手塚　滝沢熊太郎　七三才
十人　大庭八太郎　七六才
新町　川谷キヨ　五六才
十人　小林さと　四七才

◎婚姻の部

（流）長野市から
（東川）みさほ　節男
新町へ
（熊沢）昌子傍陽村から
（安藤）陸夫新町へ

○住民登録　住所の異動があつたら世帯主はその異動のあつた時から十四日以内に届出なければなりません。当村から他の市町村に転出して、住民登録の転入届をその市町村に届出なければ、転入した時は世帯主は無論のこと本人も忘れないで転入の届出をして下さい。届出をしてないと、実際には当村に住んでおりながら住民登録のないので、住民としての権利を受けられません。何かと不便が生じます。

住民票は住民の居住関係を公証する公簿ですから正しく届出ることによつて充分に活用して下さい。戸籍が身分関係を公証する公簿であるように、住民票は居住を公証する公簿です。勝本でも抄本でも請求があれば交付されます。

獨古の氣流

◆地方選挙を来春にひかえて港間にも話題がつきない。それにつけても想い起されるのは前回の血塗られた公明選挙の旗印である。◆中央選挙に比してとかく地方選挙は情実にとらわれ易い上に、今度は町村合併の問題等があつて更に複雑な様相を呈して来ている。その現れの一つか、各地で候補者と目される人の後援会の結成も行われていることゝ思いますが、当村に於ても世帯主は無論のこと本人も忘れないで転入の届出をして下さい。届出をしてないと、実際には当村に住んでおりながら住民登録のないので、住民としての権利を受けられません。何かと不便が生じます。

住民票は住民の居住関係を公証する公簿ですから正しく届出ることによつて充分に活用して下さい。戸籍が身分関係を公証する公簿であるように、住民票は居住を公証する公簿です。勝本でも抄本でも請求があれば交付されます。

◆民主政治は多くの候補者によつて、より多くの政見が発表されて始めて選挙民が公正な選択をする事が出来るのである。多数の意見によつて決定されながら、小数の意見を尊重して反省の資料にする事は、戦後我々が口ぐせの様に云いながらさて実行は何時も多数と云う事で押して来ている事ではないだろうか？

◆後援会も正しく在れば良い候補者を推すのも良い。精神年歩十二才の日本人には、財力や地位に対する威圧感が強過ぎるのだから、精神的にも物質的にも間接的な妨害を余りしない様な公正で自由な立候補と投票を訓練して行かなければならないのであろう……。

御家族連れで又御同伴で是非おでかけ下さいませ
呂風荘　鯉湯
山の景色雅な新築
眺望よろしい家族ぶろ
開快よいみどりの湯
泉都別所温泉
信州別所温泉
緑屋旅館
電話（別所）16番

（一）　第87号　（昭和27年7月3日 第三種郵便物認可）　西塩田公報　毎月一回5日発行〔1部8円〕　昭和29年12月5日

西塩田公報

発行所　小県郡西塩田村　西塩田村公民館
発行人　宮沢峰喜
編集人　竹内文利
印刷所　中沢印刷株式会社

ことしの村内 十大ニュースを拾う

一九五四年よ さようなら

一九五四年もあと僅かにして一さいの終止符を打とうとしている。共に我々記憶の窓にも一つの枠がはめられるわけである。そこでことしを顧みて色々な出来事について考えながら明日への指標の一つにもなればと公報部では、始めての試みとして村内の十大ニュースの選定を行つてみた選定の方法で異なる事は当然であるが、こゝに選定されたものは一応村民の関心の方向を示すものと思われる。今後何かの参考の資料ともなれば幸である。

順位

一位　保育園の完成
二位　ピストル強盗事件
三位　町村合併問題
四位　西前山簡易水道施設に着工
五位　沢山災害林道工事完成
六位　組合立中学校問題
七位　農協出資の増額
八位　救農土木事業
九位　消防自動車の購入（山田分団自動車ポンプも含む）
十位　夏蚕不作

今度の公報部に於いて行われた本年度の十大ニュースの選定は、方法其の他については未だしの感もあるが始めての試みとして其の結果を見る時多くの事を考えさせる。

ニュースと云う事が単に新規な変わつた話題であるとすればそれ迄のものであるが、小単位の自治体の様なものゝ中でニュースであると感ずるものゝ中には多分に其の事に対して関心を寄せている事も事実である。とりわけニュースの実体が過去のものではなく進行中のものである時それは民衆の関心が単に話題としてゞなく、その行方に瞳を注いでいる事でもある。

今度選定されたニュースの中にもそうしたものが含まれている。

例えば町村合併問題と、それに関連して考えられる組合立中学校問題等はその最大のものであると云えよう。

町村合併については未だ何等村当局から具体的な意志表示が行われていないにもかゝわらず、賛成、不賛成はとにかくとしても多大の関心を寄せている事がわかる。此の点で村の首脳部の人々にとつても、政策上のバロメーターともなるであろう。

保育所の完成、ピストル強盗事件、西前山の水道工事等はニュースとして大きなものである事は当然であるが、鳴物入りで行われた産業文化祭の再開等は行事自体は極めて意義深いものであり乍ら、関心が極めてうすい事は〝例年の事であるから〟といつてニュースとして採り上げなかつた点もあつたとしても出品物も参観者も少なかつた事は既に誰も知つている事で開催期日の決定、方法等よく考えて行わないと冷やかな民衆の中でおどつているのは主催者だけという事にもなりかねない。

青年学級等も同様で回答者の三分の二は、壮老年層であつた事からも先づこうした事に対する親父教育の必要を痛感させられる。

夏蚕の不作については、夏蚕期は飼育量が少い事、又晩霜は当初よりも時日の経過と共に被害が軽かつた等の点で此の結果は正に幸なるかなである。農業委員の改選は委員の重要性を尻目に関心がない此れは村や、各部落の首脳部の策動？や、選挙意識の低調等に原因するもので村民の民主教育の上からも投票すべきであつた様である。

選定されたものゝ中に、土木工事や保育施設の建設、消防自動車の購入等一連の福祉事業が挙げられたのは今年度の村政の成果として喜しい事で今後も大いにやつてもらいたい。

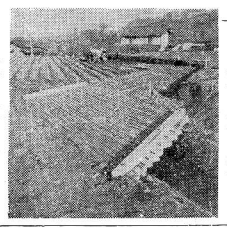
六ツの救農工事成る

その延長 二・三二〇米

昨年、冷害及びこれに伴う病虫害による大凶作を蒙り、収入の源である作物の被害はきわめて甚しく、農村経済は益々深刻化し、国庫補助を得て村内一斉に現金収入の道として土木事業を行つた。

総工費、一八〇万円、八五万円の国庫補助を得て、一月十五日より延長二・三二〇米の次の六ツの工事に着手し、四月三十日を期して、地元民の熱意と協力とによつて農道、林道等見事完成した手塚―野倉を結ぶ女神線新町の細場江線（農道）東前山御所の入線（林道）山田の新池下道線（農道）野倉の穴平線、西前山の向矢の倉線（農道）である。農村に於ける道路の拡充は、運輸、生産能率の向上と、産業、文化の発展に著しい効果をもたらすものであるから今年は救農土木事であつたがこれからも毎年継続して立派な道路を設ける様村民の協力望むものであをる。

×　×　×



突じよピストル強盗現わる

七月二日午前〇時三十分

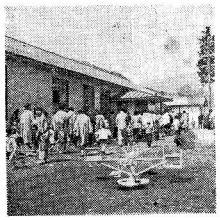
雨に明け雨に暮れる、あのうつとうしい梅雨時、七月二日午前〇時三十分、突じよとして平和な村の一角に恐しいピストル強盗が一夜に二戸を襲つた事件が発生し村民を恐怖のどん底におとし入れた。幸い消防団の旺盛なる協力により被害現金二千五百円にして犯人は本村を出て上本郷、保屋から福田を通過して上田市三好町方面へ逃走した。県警察史以来の大捜査陣が展開され、事件発生以来四日目（六日午前一時）にして更級郡村上村小綱部落に潜伏中を篠ノ井署員により逮捕された取調べの結果、犯人は住所不定本籍は山口県宇辺市沖の山町生れ黒川好一（二六才）前科三犯と判明、現在七年の刑を言渡され長野刑務所に服役中立派な社会人として生れ変つて来られるよう祈る。

総工費 五〇〇萬

近郷にほこる保育園が完成

旧大城跡、共同飼育所の南側に昨年九月着工、間口十七間、奥行五間半、内容は遊ぎ室、四部屋の保育室、給食室、医務室、事務室、乳幼児のための畳の部屋、別棟の小便室という県下一のモデル保育園が完成去る十一月十五日盛大な竣工式が行われた。

園児等一〇〇余名はすでに本年五月一日より入園している。赤い屋根・クリーム色の壁緑色の窓枠という子供らしい夢に溢れた色彩の中で、四名の保母さん、主任保母さん達を囲み内容も充実されつゝある保育園で、さくら組、すみれ組、はと組、ひばり組の良い子達は、お遊戯、画を描いたり、おやつを食べたりして、今迄の家庭生活から、小さな社会人として明るく健やかに成長している。



予算八〇〇万 組合立中学設立のきざし

昨年から四カ村の間に熱心に設立が要望されて、ことしの二月四カ村の村長、村議、教育委員代表の会議にて組合立中学校設立研究会が生れてより、各部間に分れて種々難関を進んで漸く成案を得たのによると中塩田五加荘原地籍一万二千坪を敷地にすること設立は八・〇〇万に決りこのようにしてひとまづ成案を得たが結局各村の負担率等について難航を来たしている模様である。

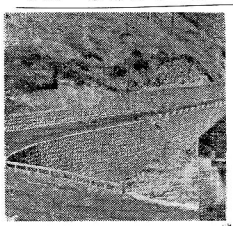
研究会が解散して新たに各村より五名づつ選出されて設立準備委員会を結成して目下この問題について研究中とか、其の後の事についてはまだ全々見とうしがつかないらしい一日も早く設立の運びとして設備の整つた校舎に送り、安心して勉強させてやりたいものだ。

見事な道路 災害林道工事完成

――四年がかりで――

昭和二十六年二月より地籍元木口より四年がかりで総工費二千余万円を費し、二十九年七月完成した林道工事は岩盛多き難事業であつた。工事は平野土建業者により幅員三米六十、延長三千二百八十米に及ぶ近辺に一寸見かけられなかつた様なモダンの架橋など立派な道路が出来上つた訳である。

此の道路の完成によつて、約六百余町歩の森林から出される材木は村の財源でもあり産業の一端をになつて



経営の建全化!! 農協一三〇万の増資

農業協同組合が昭和二十三年八月に設立されてより、こゝに七ケ年の歩みを経て、事業も漸く本来の使命に近ずきつゝあるも組合員の一層の努力であろう。事業の進展と共に設備の充実、連合組織の強化は必然的に発展し固定資産の増加する事は避けられないのであります。そこで本年四月の通常総会に於て、経営の健全化へと云う事に基ずいて一三〇万円の出資金の増額をする事に決定した。

方法としては、二十九年、三十年、三十一年の三ケ年分割払込となつていて、すでに本年度分の払込は終つた。誰にも親まれ、誰もが気楽に利用できる。より良い農協の発展を祈つて止まない。

完成近し――西前山簡易水道

これで主婦の労過を開放

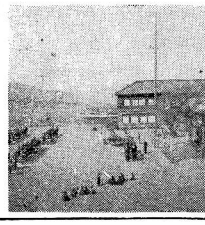
各方面で、かねてから注目されていた西前山区の水道工事は、先月所報の如く、予算総額六百万円で、十月一日起工式を行い三日に着工されてから、農繁期に一時中止をしたが、その後再開され現在幹線の埋設は中原を残すのみとなり、予定の十二月二十日を待たず完工の見通しさえつく程工事は急ピッチで進行している。



自動車ポンプ 第一分團に配置

予算 百余萬円で

かねてから完璧の消火陣を目ざして設備されつゝある本村に優秀なる大型自動車ポンプが百余万の予算を以つて購入され、その入魂式が四月一日校庭に於て村内有力者、消防団列席の下に盛大に挙行された。此の日は新旧両ポンプの放水試験が行われた、此のポンプは第一分団（手塚）に配置された。なお山田に於ても新鋭自動ポンプが三月一日より区民を火災から護るべく待機している。



町村合併促進法が立法化

昨年十月

昨年の十六国会に於いて町村合併促進法が立法化され施行となり、塩田合村問題も時勢の波に乗り気運が高まりて地方事務所長の講演など村内の議員さんや婦人会、青年団一般者の聴集があつた。

又塩田連青の合村研修会などもあり、其の研究課題として、与論調査、資料の交換、塩田四カ村の合同会議各村研究会等が提案されその後に塩田四カ村の村議員編成による合村研究会が各村五名づつにより十一月二日に発足された本村も村会より五、役場二、協組一、教委一、農委一、民委一、消防二、婦人会三、青年団三、学識経験者若干名により十二月八日に研究会発足された。

予想外に痛かつた 夏蚕の不作

飼育成績のよかつた春蚕も晩霜により掃立数量が少なかつたので処々方々で残桑があり、夏蚕こそはと期待したが上簇期に入るや病蚕の発生が多く実にみじめな収繭量だつたが、原因は、飼育所関係も見逃す事は出来ないが各戸に於いては、冷涼な気象に対する飼育に手落があつたではないか？。予防面に欠けていなかつたか？桑葉質の悪いものを与えたのではないか？と考える。来年こそ恵まれた天候とよりよい蚕作を得たい。

選定の方法

この選定の方法は各部落ごと三十名を対象にして青年、壮年、老年と三段階に分けて左記の十七項目より十項目をそれぞれ選んで頂きました。

一、町村合併問題
一、ピストル強盗事件
一、保育園の完成
一、農協出資の増額
一、夏蚕の不作
一、救農土木事業
一、農業委員の改選
一、青年学級の開講
一、西前山水道施設着工
一、晩霜
一、組合立中学校問題
一、産業文化祭の開催
一、沢山災害林道工事の完成
一、消防自動車の購入（山田分団自動ポンプも含む）
一、四カ村野排球大会に優勝
一、酪農の振興と乳価下落
一、基本米価の据置

産業文化祭
審査報告

◇…本年度当初の計画にあった産業文化祭は農業委員会、農業協同組合、公民館の三者共催によって先月に発表した通りの内容をもって十一月六日、七日の両日に行われた。以下農産物品評会、水稲麦、畜産共進会、蚕繭等について審査の結果を掲げる。

農産物品評会の部

審査長長野県技師　吉沢梓

本日の出品は蔬菜六五点、果実類三六点、穀椒類二九点、その他一五点、計一四五点と二毛作多収穫の出品が四二点でありました。第一に共進会に於きましては本年度の気象は七月頃迄は低温の為に非常な生育遅延を来たし秋の収穫も亦昨年の凶作の後を受けて非常に憂慮されて居ったのでありますが、その後の気象の回復と併せて不断の努力の結果が今の成果を治め得られたものと敬意を表するものであります。◎麦作に於ては昨年十二月の暖冬が幸してか相当の遅播のもの迄も近年まれな収穫を見られました事は喜ばしい事であります今後共品種の選定に留意し、畑作麦については堆肥の増施と輪作型式の改善によって病害防除の徹底を計られん事を望んで止みません。◎水稲に於ては昨年部に欠点の見受けられたのは果樹園の作業として冬期間に重要な作業は剪定整枝であるが之に附随して粗皮削り、果樹園の清掃、落葉の処理と云った忘れてはならない仕事がある。そしてこれらの仕事の目的として考える点は病害虫の越冬場所に於ける駆除であると思う。このためには彼等の越冬時の習性を理解する必要がある。以下主としてりんご害虫について考察することにする。落葉を拾い上げその中を調べて見ると淡黄色の元気に越冬する枝のシワ或は芽の基部等に蔭卵されている幸先きの黒木消毒には新梢の先まで充分に撒布することが大切であるのやゝ太い部分から樹幹にかけては第一にオオワタカイガラメドキの越冬マユが発見される。六月下旬より七月上旬にわたって孵化した微少な幼虫は葉裏にあって吸収活動をつゞけるが十月中旬頃より越冬のため白いマユを作って越冬を開始するのである。多くの果が大にすぐるものがあり概して良好とは申されませんでした。◎くり　◎くるみは良質なものは見当りませんでした。◎かき　◎もも　◎なし　◎りんご　◎ぶどう　◎その他　◎水稲多収穫　一等　小福田袈裟巳、二等　矢沢勝太郎、三等　斎藤茂登重　二、佐藤雅由　一等　酒井林、二等　田村英雄、保科多一郎、三等　木下喜男、竹下勝明、福田武信　◎二毛作　一等　武田芳春、二等　中井袈裟雄、三等　小林正木、福沢虎雄　◎農産物品評会の部　一等賞　野沢栄　重田安吉、同　前島撲、馬鈴薯　重田安吉、柿　中井袈裟雄、籾　竹下三男　二等賞　野沢栄　滝沢伴一郎、同　横山実、馬鈴薯　日向袈裟重、葱　宮沢喜兵衛、柿　荒井鉱知、同　小池勉、リンゴ　佐藤清巳、クルミ　竹下喜徳人、籾　竹内文利、大豆　日向袈裟重、小豆　日向袈裟重　三等賞　野沢栄　児玉徹、同　鷲原常次郎、国本辰夫、前島慎一、白栄　武田吉次、大根　西沢慎二、同　斎藤友幸、葱　池田茂雄、馬鈴薯　竹内忠雄、同　斎藤市太郎、南瓜　畑中義信、牛蒡　佐藤雅由、同　小福田袈裟巳、人参　宮越文弥、ホーレン草　原田秋仁、生姜　斎藤友幸、柿　東川光利、同　宮沢袈八郎、リンゴ　黒坂勝、同　黒坂幸雄、クルミ　大口元、同　佐藤慶助、栗　斎藤益人、大豆　山極平次郎、小豆　山極万三男、小麦　大庭正十、きび　荒井正

共進会の部

蠶繭の部

審査長長野県技師　北條五郎右衛門

出品繭につき繭層量の検査をなし、多いものから順位をつけ、最高のものに七〇点、以下一等位下る毎に、二点を減じ、附点いたしました。

品位

出品繭について繰糸度、繭色ちゃら等につき審査を行い、品位の高いものから順位をつけ、最高のものに三〇点、以下一等位下る毎に一点を減じ附点いたしました。

審査の成績を見まするに、本年度は春蚕期においては順調害により稚立時期を遅延し秋蚕期においては、旱害により優良なる稚蚕用桑の入手が困難で優良繭の生産には、適さない気象であったにもかゝわらず、繭色繭型、ちゃら等、品種個有の性状を示して、繭層に向上の跡顕著にして良く揃しまして、その生糸が我が国の生糸及び国際場裡において競走しておりますので、優良生糸を廉価に供給してこの競走に打ちかって、他国の蚕業が勃興して居り優劣のするものが認められなかった事は当村酪農家各位の改良に対する努力の結果であり又一般に斯業に対する敬意を表する次第であります。

然し細部について申上げるならば、蚕座内の手入れは、概ね良好でありましたが未経蚕の手入れは相当悪く、背部より後躯に亘り甚しく汚染しているもの、稚の手入れ不良にして伸び過ぎているもの汚垢の毛に浮き上っているもの等多数認められた事は遺憾であります。又未経蚕牛にて運動不足の為め回背となすもの（一号牛）肋張の不十分なもの（二号牛）肩のやゝ厚過ぎるもの（一〇号牛）等あるを以って日常の運動や手入れを更に綿密痛切に行い牛と人との親和を深め以って乳牛の生命を完全に発揮させる「血統」育成管理」「搾乳技術」の三大条件を満たし立派な乳牛の完成に努められん事を望みます。

◎役牛の部

出陳頭数七頭にして資質は区々にして今後改良を要する点多く認められました又手入れは一部を除き不良なるもの多く直ちに削除を必要とするもの三頭認められました事は遺憾でありました。

更に体巾が乏しきに拘らず体高の高過ぎるもの（八号牛）栄養不振なるもの（五号牛）斜尻を呈するもの（八号、一号）等あるを以って今後資質優良牛の保留導入に努め特に飼養管理を改善し資質の向上に努められんことを切望致します。

◎山羊の部

出陳頭数七頭でありまして概ね揃った乳用山羊の体型であって特に見劣りのするものを認めません。

◎羊の部

出陳頭数九頭でありまして、資質は一部を除き今後改良を要すべきものと認められました。特に足に軟毛を有するもの「ヘヤーウール」多きもの（三号、五号）鮮度褪きに過ぐるもの（十一号、四号）等ありましたので五二―五六番手のものを掴える様に良質なるものの保留して改良せられん事を望みます。

一等に入賞した十一号は体型及び毛質共に良好であって特に毛の密度は極めて優秀であった事は特に認めます。

審査の結果

◎乳牛の部

一等　石川歓悟、二等　酒井林、三等　斎藤善巳、坂本三代吉、東川良三

◎役牛の部

一等　市村定巳、二等　斎藤清喜、三等　竹内寿巳

◎山羊の部

一等　小山保長、二等　小福田袈裟巳、三等　小松正寿、宮沢袈士

◎綿羊の部

一等　小林壮之助、二等　保科和夫、三等　関正通、小林勝

畜産共進会の部

審査長長野県技師　森山幸雄

◎乳牛の部

出陳頭数経産牛四頭、未経産牛六頭計十頭にして資質一般に向上の跡顕著にして良く揃しまして、その生糸が我が国の生糸及び国際場裡において競走しておりますので、優良生糸を廉価に供給してこの競走に打ちかって、他国の蚕業が勃興して居り優劣のするものが認められなかった事は当村酪農家各位の改良に対する努力の結果であり又一般に斯業に対する敬意を表する次第であります。

然し細部について申上げるならば、経産牛の手入れは、概ね良好でありましたが未経産の手入れは相当悪く、背部より後躯に亘り甚しく汚染しているもの、稚の手入れ不良にして伸び過ぎているもの汚垢の毛に浮き上っているもの等多数認められた事は遺憾であります。又未経産牛にて運動不足の為め回背となすもの（一号牛）肋張の不十分なもの（二号牛）肩のやゝ厚過ぎるもの（一〇号牛）等あるを以って日常の運動や手入れを更に綿密痛切に行い牛と人との親和を深め以って乳牛の生命を完全に発揮させる「血統」育成管理」「搾乳技術」の三大条件を満たし立派な乳牛の完成に努められん事を望みます。

◎役牛の部

出陳頭数七頭にして資質は区々にして今後改良を要する点多く認められました又手入れは一部を除き不良なるもの多く直ちに削除を必要とするもの三頭認められました事は遺憾でありました。

更に体巾が乏しきに拘らず体高の高過ぎるもの（八号牛）栄養不振なるもの（五号牛）斜尻を呈するもの（八号、一号）等あるを以って今後資質優良牛の保留導入に努め特に飼養管理を改善し資質の向上に努められんことを切望致します。

◎山羊の部

出陳頭数七頭でありまして概ね揃った乳用山羊の体型であって特に見劣りのするものを認めません。

◎羊の部

出陳頭数九頭でありまして、資質は一部を除き今後改良を要すべきものと認められました。特に足に軟毛を有するもの「ヘヤーウール」多きもの（三号、五号）鮮度褪きに過ぐるもの（十一号、四号）等ありましたので五二―五六番手のものを掴える様に良質なるものの保留して改良せられん事を望みます。

一等に入賞した十一号は体型及び毛質共に良好であって特に毛の密度は極めて優秀であった事は特に認めます。

審査の結果

◎乳牛の部

一等　石川歓悟、二等　酒井林、三等　斎藤善巳、坂本三代吉、東川良三

◎役牛の部

一等　市村定巳、二等　斎藤清喜、三等　竹内寿巳

◎山羊の部

一等　小山保長、二等　小福田袈裟巳、三等　小松正寿、宮沢袈士

◎綿羊の部

一等　小林壮之助、二等　保科和夫、三等　関正通、小林勝

果樹園の冬期管理　(一)

果樹園の作業として冬期間に重要な作業は剪定整枝であるが之に附随して粗皮削り、果梨、りんごに寄生するナシンバイムシは成虫で冬を越すので忘れてはならない仕事がある。そしてこれらの仕事の目的として考える点は病害虫の越冬場所に於ける駆除であると思う。このためには彼等の越冬時の習性を理解する必要がある。以下主としてりんご害虫について考察することにする。落葉を拾い上げその中を調べて見ると淡黄色の元気に越冬する枝のシワ或は芽の基部等に蔭卵されている幸先きの黒木消毒には新梢の先まで充分に撒布することが大切であるのやゝ太い部分から樹幹にかけては第一にオオワタカイガラメドキの越冬マユが発見される。六月下旬より七月上旬にわたって孵化した微少な幼虫は葉裏にあって吸収活動をつゞけるが十月中旬頃より越冬のため白いマユを作って越冬を開始するのである。多くの害虫は樹間部の粗皮の割目とか老木の樹の下部特に樹幹の粗皮又は落葉に多く又石垣だとか草叢だとかに多く見られる。新梢二年枝当りを主として越冬場所にしている害虫はアカダニりんごコブアブラムシ（葉を巻くアブラムシ）等で卵態で越冬するのである。りんご、梨、ももの主要害虫のナシヒメシンクイラメドキの越冬マユが発見される。六月下旬より七月上旬特にこの虫は樹幹部の地際にも越冬することである。

果樹園の冬期の管理は剪定整枝の作業を中心に行われるがこの作業病害虫の防除に対しては二つに別けて考えられる。即ち剪定整枝作業そのものによって駆除を対象とするものと剪定作業によって生ずる落葉の処理、粗皮削り、園の清掃と云った仕事が行なわれるが之は主としてその作業により僅でも病害虫の発生を少くしようとする基本的な仕事であるからこの点に実施する事が大切である。又支柱の片附け除袋後の袋の始末こんな問題もゆるがせに出来ないものである。支柱に粗皮のついたままで使用してあるものは、果樹の木に発見出来る害虫はほとんど支柱の粗皮中に発見出来るので冬期に燃料等に処分することも大切である。以上述べた様に駆除後の管理如何によっては翌年度の収穫に大きな差を生ずることがあるので充分に駆除し生蔬菜の低減を計る様に心掛けるべきである。

（藤田）

麦の収穫

徳人、籾　竹内文利、大豆　日向袈裟重、小豆　日向袈裟重

御承知のように戦後桑園能率が著しく低下しておりますので、桑園の補植、改植を行い桑園管理に一段と意を注ぎ、反当能率の増進をはかり、繭の増産を行うことは、繭生産費の低減をはかる第一要件でありまして、養蚕経営向上の最も大きな点と存じます。今生糸は不足しております。又原料繭は製糸設備に対し相当不足の状態にある上に今後自動操糸機の設置により一層不足を告げるものと思われます。更に現在生糸の内外における消費状況を見ますと需要は旺盛でありますが、中国をはじめとして、他国の蚕業が勃興し、その生糸が我が国の生糸及び国際場裡において競走しておりますので、優良生糸を廉価に供給してこの競走に打ちかって、我が国の蚕糸市場を確保することが現在の蚕糸業にとり、重大急務であります。又当村山羊は一等に入賞した二号、三号牛を除き未だ体型小さく今後各人の飼育管理育成に十分注意し分娩迄に十五貫前後に育成せられん事を望みます。

◎綿羊の部

出陳頭数九頭でありまして、資質は一部を除き今後改良を要すべきものと認められました。特に足に軟毛を有するもの「ヘヤーウール」多きもの（三号、五号）鮮度褪きに過ぐるもの（十一号、四号）等ありましたので五二―五六番手のものを掴える様に良質なるものの保留して改良せられん事を望みます。

一等に入賞した十一号は体型及び毛質共に良好であって特に毛の密度は極めて優秀であった事は特に認めます。

審査の結果

◎乳牛の部

一等　石川歓悟、二等　酒井林、三等　斎藤善巳、坂本三代吉、東川良三

◎役牛の部

一等　市村定巳、二等　斎藤清喜、三等　竹内寿巳

◎山羊の部

一等　小山保長、二等　小福田袈裟巳、三等　小松正寿、宮沢袈士

◎綿羊の部

一等　小林壮之助、二等　保科和夫、三等　関正通、小林勝

寄附御礼
金　参千円也
横浜市神奈川区
小安台五五番地
樋口芳巳殿
（手塚出身）

右公報発刊費として御寄附下さいました事を紙上を以って厚く御礼申上げます。
（公報部）

西塩田公報　毎月一回5日発行〔1部8円〕　昭和29年12月5日

職務優秀
小林さん表彰さる
上田管内で六名

小林さんは、二十七年四月より駐在巡査として、当村を受持つてから、二年七ヶ月其の間村の治安の維持に日夜努力して、又本当の民衆警察官として村民に親まれて来た。

上田警察署長監察の結果、防犯警察、刑事警察にかて優秀な成績であるとして、去る十月二十八日、上田警察署に於いて、本署々長より表彰された。

以下、今後について受持さんの方針をお聞きしてみた。

いかにして村民各位の信頼に應えるか。

昭和二十七年四月七日当村駐在巡査を命ぜられ着任以来二年七ヶ月何のなす事も知らず家族ともども村民の皆さんに御世話に相成つて居ります。またこの先も幾年も過させていただきたいと考えておりますが、幸合一本で次の任地へと旅をする私達警察官にはふるさとの暖さを知らないだけに勤務地は懐しいものです。塩田平の一番奥の村、とつこう山と女神嶽の懐に抱かれた平和な村は私の第二のふるさとをも云える村です。

上田警察署長監察の結果、防犯警察、刑事警察にかて優秀な成績であるとして、去る十月二十八日、上田警察署に於いて、本署々長より表彰された。

以下、今後について受持さんの方針をお聞きしてみた。

いかにして村民各位の信頼に應えるか。

昭和二十七年四月七日当村駐在巡査を命ぜられ着任以来二年七ヶ月何のなす事も知らず家族ともども村民の皆さんに御世話に相成つて居ります。またこの先も幾年も過させていただきたいと考えておりますが、幸合一本で次の任地へと旅をする私達警察官にはふるさとの暖さを知らないだけに勤務地は懐しいものです。塩田平の一番奥の村、とつこう山と女神嶽の懐に抱かれた平和な村は私の第二のふるさとをも云える村です。

ふるさとを愛し此の心がひいては祖国を愛する気持に変りがないと同様私も此の勤務地であるふるさとを愛する気持は皆さんと同じであります。着任以来、私如き無知無能のものであつても常に暖かい気持で駐在巡査として接していただいた温情に対していかに皆さんに応えるかと常に考え又従来も実行につとめて参つたのでありますが受持巡査として皆さんへの奉仕は窮極には信頼される民衆警察であり正しく強く明るい警察の確立であると信じます。それには与えられた職責を正しく認識し旺盛な士気のもとに職務を遂行する事です。受持巡査が個人の権利を侵害したり私生活に関与する事は絶対に許されるものではありません。只村の治安を維持し、犯罪のない平和な村となる事に努めてこそ始めて皆さんの信頼を得ることが出来るのです。暴力に屈服したり悪い者にげいごうしたり、誘惑に負けたりしては村の治安が保てません。治安の保てないところに平和はあり得ず、平和でないところに文化の向上もあり得ないのであります。従つて向上しないものは退歩するのみです。

例を挙げて申しますれば留守にして団体へ出たすきに空巣に入つて盗みをする、映画会があれば大切な発電ランプが盗まれたり、又飲酒の上暴力をかさに他人をなぐつけたがさせるなどの小さな問題でも、一村の平和をみだし人々を暗い気持に陥れるのであります。斯様な不正に対しては断呼検挙して平和を呼び戻し、村民が安心して増産にしんしんでいただく事は私が皆さんの温情に応えるゆえんであると信じます。私は皆さんに率先する途は只一つ平和を保つ事であります。只今警察では年末の特別警戒と併せて親切運動を実施しております。ほんとうによい機会であります。

どんな問題でも駐在所で足りない場合は本署がありますから御利用下さい。私達は誰のお役にも立てるよう全力をつくしてお手伝いさせていただきたいと思つております。

そしてこのような研究会が一応発足して活潑な意見が交換され良結果が生れる事は幸せであるがこの研究会には何等柱となるべき「意見」無くして研究会破局の日の到来を運命ずけるであろう。問題が単なる研究会のための研究会だけに進めば結こうであるが若し筆者の非礼極まる見解が許されるならば、研究会の運営態度を要望してやまない。

壇論
合村問題
―推進の原動力は何か
大庭直人

秋の農繁期が終りに近づくにつれて、たとい始めは表面的であるにせよ地方自治にとつて最大の課題である『合村問題』は時を移さずその胎動期を迎えるであろう。

今秋。本問題をめぐつて、責任ある村当局が、その解決策について心配されていると云う。心から敬意を表さずにはいられない。最近聞き及ぶところによれば、村内にかける各種団体や各機関からそれぞれ若干名を選出して研究会が組織されると云う。

然し、これについて、われわれのように合村を左右する決定的権限は『村内に居住する住民以外になし』と確く信じている人達にとつては正に意外な対策と判定せざるを得ない。なぜなら、それはちようど一家の主人が死亡したときレッキとした後継者を除外しオソヤオバたちが相続権あらそいをしているように見られ勝ちだからであり。まして地方自治にとつて最大の課題であり、又どちへ？」などあいさつさえ出つくわし「おそろいで又どこへ？」などあいさつさえ出つくわし「今日は合村問題の研究会に行つてきやした」などと返事でもするものなら「ホホウ・あんたらや又何の権利があつて？それで又誰にたのまれたのです？オラに何の話もねえがそりや又一体どうしたこつてすい？」などと問いなおされ「グウ」の音も出なかつたとしたらどんなに恥辱でもあろうか。それは警らする私には解らない、甘い恋のさゝやきに胸のここ動に寝返りをうつ娘さんへの愛情にも似た警察官としての職責に限りなき愛情を持つて初めて真の警察官であります。

秋深き星月夜そして又木枯の吹き荒ぶ冬の夜、静かに眠るこの村を一体誰れが守るべきか。残月を浴びて犬の遠ぼえの静寂を破つてコツ〳〵と靴音をさせて誰が警らすべきか……そして其の屋根の下に夜長き窓辺に安らかに夢見る幾万の瞼には誰の影が宿されているであろうか。それは警らする私には解らない、甘い恋のさゝやきに胸のここ動に寝返りをうつ娘さんへの愛情にも似た警察官としての職責に限りなき愛情を持つて初めて真の警察官であります。

秋深き星月夜そして又木枯の吹き荒ぶ冬の夜、静かに眠るこの村を一体誰れが守るべきか。残月を浴びて犬の遠ぼえの静寂を破つてコツ〳〵と靴音をさせて誰が警らすべきか……そして其の屋根の下に夜長き窓辺に安らかに夢見る幾万の瞼には誰の影が宿されている。

私は此の治安の重責に限りなき愛情を持つて初めて真の警察官であります。

青年團だより

十一月二十一日、神畑公民館に於いて川西八ヶ村連青に依る蔬菜振興並に生活改善発表大会を開き、若人の研究に依る郷土の農村分野の振興がうながされた。本村より東川義士君が出席され、その大会の結果は次の如く。

男子部

一位　室賀村　西沢　三郎君「青苅飼料栽培に就いて」

二位　西塩田村　東川義士君「春蒔白菜の栽培について」

三位　東塩田村　依田義安君「水稲肥料比較試験について」

女子部

一位　東塩田村　坂田順子さん「便利な作業衣について」

二位　浦里村　村田富子さん「とりはずしの出来る作業衣について」

三位　泉田村　小泉久子さん「農家経済から見た主婦の立場」以上のように希望する。

先ず村の最高責任者である村長名をもつて各組長（小部落は総代にても可ならん）宛に通達が発せられる。即ち組内の合村問題に対する意見を整理し各各の意見代表を定めて報告を求める。例えば賛成、不賛成、時期尚早、わからない（特に研究会の必要を訴えている意見と思う）等に分類し同じ意見の中からその代表者を選出するわけである。そしてこれからの代表会議を組織する。そして又これとは別に立派な主権をもち乍ら平素行政の陽に当らない谷間におかれている大多数の婦人と青年の為に両団体に限つて同様な方法で意見代表を送つて貰う。ここに始めて大地に根ざした研究会の成立を見るわけである。これらの代表者は自ら主権をもち更に主権者の依頼を受けて大イバリで会場に臨む天下晴れての立派な代表者である。会議は論戦火花を散し、取わけ賛成論と反対論の激突は竜虎相打つ光景を展開することこそ真に、ほほえましくも又望ましい姿ではないか。ここでは具体的な問題が討議される会議運営の途上に於て各分野で壁に突き当つた時はその都度便宜上ではあるが、例えば行政は役場に経済は農協に教育は教育委員会等にそれぞれ資料の報告を要求し、必要に応じ諮問を発して更に部分的研究を委ねる等各種団体や夫々の機関は、どこまで行つても補助的機関でなければスジが通らない。

そしてこの会議の進展内容は記録され本紙又は廻覧により公表され代表者報告の役割を果す。このようにして会議が終着駅に達して引出される結論こそは正しく本村の『意見』なりと確信する。斯くして古来より雪に閉され、村民久しき待望の明るい民主主義文化はようやくその開花期を迎えるであろう。

一九五四年十一月記。

郷土史
昔の出來事
～竜光院の火災～
（黒坂　勝）

竜光院は塩田北条氏の開基寺として伝えられる古刹である。その昔は鎌倉の北条氏と同宗の臨済宗であつたが開山後四代で変つて現在の曹洞宗となり、理住職山崎通玄師で二十一代目になつている。

その間に幾々の時代の影響を受けて盛衰の道を辿つて来ているが、その中で最も大なる出来ごとの一つとして享保十七年（今から二百二十二年前）に火災に遭つて全焼の憂き目を見た一事がある。その時の模様は今尚竜光院に保管してある古文書で時当奉行に差出した口上書の控によつて詳細に知ることが出来る。即ち

差上げます口上書の事

禅宗　東前山村

竜光院［書判］

一、昨廿五日暮時（くれどき）当時出火仕り候儀は山寺の儀に御座候へば常々竈に松葉を用ひ申候につき庫裏竈々飯の仕度仕り候所、松葉もえほこり屋根に上り候や煙出より火出候を見付け拙僧並に若輩の弟子一人にてとやかく仕り候内屋根に火移り申候、下男の儀は里田へ罷り越し居合ひ申さず師弟姥ばかりにて防き申候得共手に及び申さず候も亦方へは七八丁ばかりへだて申候、殊に男の分は里田へ罷越しかけ簡申す内に本堂なく拙僧儀本尊法脉は持出し申候へども最早印判置所共悉く焼失仕り候当寺の出火手あやまちに紛れ御座なく候以上

竜光院下男　伝八

同　加助

同　弥太

一、出火につき私共御咎味遠ばされ候三人共田へしろかきに罷越し田神に罷在候内に煙立ち申候につき一人は馬を引き二人はかけ簡け残馬一疋馬屋に居候を潮く内其後は内へ入り申す儀縄り成らず候、火の用心常々念入申付られ候故何分に御咎味成され候共私儀あやまちに御座候なく候以上

子　五月廿六日

東前山村庄屋　只右エ門

組頭　甚五右エ門

同　五郎右エ門

同　伝右エ門

この口上書の日附は子年の五月廿六日になつているが、これは享保十七年の子年である。火災にあつたのは五月二十五日で旧暦であるから今の六月二十五日に当る。田植の真最中の出来事だ。夕飯の仕度時に松葉のもえこりから火を出し庫裏も本堂も物置き一切再建されている。復興の早かつたことを考えて見ても当時の竜光院の財力と壇信徒の信仰心の程が伺われるではないか！

尚本堂が十間に五間、庫裏が十一間に五間とされる大きさは現在の本堂庫裏と全く同等の規模である。

現在の建物はその後享保二十年に再建されている。復興の早かつたことを考えて見ても当時の竜光院の財力と壇信徒の信仰心の程が伺われる。即ち下男を三人も使つて寺の雑用と耕作に当らしめている点、馬を二疋も飼つている所等を見ると当時としては大経営であつたと言うべきであろう。

尚本堂が十間に五間、庫裏が十一間に五間とされる大きさは現在の本堂庫裏と全く同等の規模である。

現在の建物はその後享保二十年に再建されている。復興の早かつたことを考えて見ても当時の竜光院の財力と壇信徒の信仰心の程が伺われるではないか！

これからだん〳〵寒くなつて雪が降つたり氷がはつたりしますが、皆さんは『今朝は寒いなあ！寒暖計は何度になつたかなあ！』なんていう。その寒暖計の話をしましよう。暑い寒いは、いろ〳〵の原因によりますが、主として、空気の温度が高いか低いかによるのです。寒暖計は液体が温度によつて膨脹（大きくなること）したり収縮（ちぢまること）したりするのを利用したもので、その液体としては、水銀かアルコールを用います。

水銀を用いた方が正確に計れますが、あまり温度が低いと凍るから、寒いところではアルコールを用いた寒暖計しか使われません。寒暖計をつくるには、細いガラスの管のさきをふくらませて球にし、管の途中まで液体をみたし、空気を抜きとつてフタをし、度盛をつけるのです。これには百分の一の呼吸はヒフの汗腺から水の中に球をつけて、液が下といつて汗の出るところでルコールを用いた寒暖計しか使われません。寒暖計をつくるには、細いガラスの管のさきをふくらませて球にし、管だけ残して身体に油をぬけておくと、じきに死んでしまいます。結局そこが弱くなつて、作用がにぶるところへ、もしそこに風邪のバクテリヤがいたら、たくさん繁殖（ふえること）して、それから出す痰のために熱が出たり、体の具合が悪くなつたりし、肺炎やカタルヤ肺結核、それも繁殖して肺炎等になるのです。ですから風邪をひかぬためには、急に寒くなつても、ヒフの孔が小さくならぬ様にふだんから冷水まさつや、運動等をしてきたえておくか、或いは急に寒くしない様に注意しなければなりません。

【こどものページ】
寒暖計の話

風邪（かぜ）の話

蛙は全呼吸の三分の二は、ヒフでやつていた分迄も、肺が引き受けてやる事になり、肺は急に重荷を負わされた事になりますからやはり疲れて来ます。結局そこが弱くなつて、作用がにぶるところへ、もしそこに風邪のバクテリヤがいたら、たくさん繁殖（ふえること）して、それから出す痰のために熱が出たり、体の具合が悪くなつたりし、肺炎やカタルヤ肺結核、それも繁殖して肺炎等になるのです。ですから風邪をひかぬためには、急に寒くなつても、ヒフの孔が小さくならぬ様にふだんから冷水まさつや、運動等をしてきたえておくか、或いは急に寒くしない様に注意しなければなりません。

川西病院まで無料で参ります
――患者輸送自動車お目みえ――

かねてより懸案されていた川西病院では、この程患者輸送自動車を購入され早くも過日動車が到着、時間は十一月廿日より運転が開始されましたので通院の方は遠慮なく御利用下さい。

但し患者以外の者は乗車出来ません。

一日に午前中三往復、お客さんの多い場合は増発もされます。区間は上本郷郵便局前より川西病院まで、時間は

△上本郷（郵便局前）発
午前　九時、十時、十一時二十分

△費用は無料です。

讀書雜記

讀書の効能が問題にされることがある。一般社会人にとって、殊に学生生徒にとっては種々問題を提供することがある。また讀書の型にも「讀書百遍自ら通ず」というかと思うと「乱讀につく乱讀、讀書の無益を悟る」というように。

×

幼年の讀書はマンガからはじまる。マンガによって讀書の眼が開かれる。さうしていつということなしに本を選ぶことを覚える。少し大きくなると少年達の心がマンガを讀みながらも、もつと良い本を讀まなければと自分を責める様に成長する。マンガは少年達の夢を豊かにする。

小学校の三年生頃先生に讀んで貰つた「青い鳥」や「フランダースの犬」はいまでも思い出されるなつかしい物語である。この当時少年少女雑誌がよく売れた時代でありみんな貸し合つて本を讀んだ。

十六才の頃、芥川竜之介の随筆集で侏儒の言葉という本を見つけて讀んだ。持主にそんな本は人前でみてはいけないと云われて二階で讀んで吃驚した。あの本でさえ当時厳しかつた戦争下では別世界であつた。またその頃、石坂洋次郎の「若い人」が出た頃で学校の帰りに仲間と千曲川の電車の鉄橋の川上で泳いでからカンノ陽の当る堤防でむさぼり讀んだ。「大地」が讀まれたのもこの頃で「日本文学などせずにまして全くなつておらん」という様な気勢を吐き合つた。

私の讀んだ旅語の参考書は宮田峯一という先生のもので好い本だと思つて讀んだけれど仲々の大巻だつた。全巻で七五百頁位、後に上京して試験を受けたときに丁度参考書で覚えたのが出た。中学三年程度位のものだけれど思い出したから中学のみなさんに見て貰う（Why, it is）この先生は質問を出してやると丁寧に返事をくれた。

学校が商業科だつたので会計学や商業総論（経済）の本を否応なしに讀む様に成つたけれどこの種の本は初歩では誰の本でなければいけないと云うことはなく、わかりやすいものがいいと思う。学校では土方成美のものがよく使われた。

兵隊に行つたとき一緒だつた教官はみんなに讀書をすすめ自身本を集めて来て文庫を作つた。みんな間もなく死んで仕舞うだろうというので閉さえあれば本を讀しんだ。文学士の教官は又法句経の講釈をしてくれた。

戦争が終つて帰ると恩師から聖書を贈られた。新約は兎も角、旧約まで全部終えるのに毎晩少しづつ讀んで二月かかつた記憶がある。世界の一つの大きな思潮として、できたら一度は眼を通したいものである。西洋の文物殊に古典を讀むためにも一応聖書は通讀して置きたいと思う。もう一つ西欧を知るためのものは文学である。村の図書館に昔からある世界文学全集はよい最近のベスト・セラーなど及びもつかない立派なしかも面白いものばかりである。トルストイ・ドストエフスキー・スコット・セクス・ピアー・ユーゴーなどを通じて更にこれらの作品によつて西洋史を正確に面白く理解させる。レミゼラブル、復活、どん底や、アイヴンホー・クオ・ヴディスなど本当に楽しい間もなく上田で映画「クオヴディス」が見られるだろうと思うけれど知つていて見れば更に面白いだろうと思われる。（東川）（未完）

文藝

俳句

三峯麓道月選

山田女神俳壇　松月

乙女等も炭運びする山家かな
山国の駅の風情や炭の山　重美
一冬によくもたいたり炭の山
山里も炭の底つく春の暮　周峰
森深き宮居賑わし四方拝
花盛り入日わからず暮るる山　志歩
夜の更けて炭ついで又将棋哉
春の雨庭は静かに暮れて行く　竹山
もの凄く水に月照る猫夜かな
万世は一系にして国の春　加吟選者

炭つくや趣りそうな嫁咄し
最近のベスト・セラーなど及びもつかない立派なしかも面白いものばかりである。トルスト
花に増す色や紅葉の暮ゆとり
木魚なる御寺賑合う十夜かな

西前山文藝研究会
峰村国一選
児玉とみ子

春ビナは菊のまがきに初卵
今盛みたりと羽ばたき鳴く
川原に友と記憶をたどりつつ
クルミの汁に先ず指を染むる
嵐過ぎし空に冴えたる月の光
かすかな気憶胸をかすむる　児玉けさ子
親しみが憎しみに変る瞬間の
心の謎を我は解き得ず　児玉不醒美
はるばるとやつて来た一人出で行くも同胞を
涙かくしてはげまし送る　宮沢徳人
明日咲かん花を蔵えて
子等の居る夕べの庭はながく暮れず
宮沢喜久男
幾人のために書くかと
身に問いて
展覧会のグラフに憑す
何方へとぶとも知れぬ
飛行機の
戸籍のまど
（十一月分）

◎出生の部
新町　島田　敏江　恒雄
〃　小福田いと子　邦吉
〃　斎藤　静江　寺男
●死亡の部
西前山　吉沢　進　四才
新町　林　直之助　八六〃
東前山　西沢茂一郎　七二〃
〃　山崎　了幸　七五〃
◎婚姻の部
（小林もと子
木下　喜男　神科科から東前山へ
（倉沢ハツミ　手塚から
三浦　三郎　上田市へ
◎住民登録　世帯の人員に異動があつたら早速役場へお届け下さい。転入、転出は世帯主から、又本人から、異動があつたときから十四日以内に住民登録法による届出を定められております。住民登録は住民としての権利を主張する基礎となります。

編集後記

▲ことし最後の公報を皆様のお手許にお届けする。爆音聞え心和まず辛酸は我が想いにも尚増すと瞳を掲えし窮根水

あづま歌會
峰村　国一選
竹内　直美
るすいの朝常は行かざる　碧小舎に
卵のぬくみうれしく知れりたそがれの子曲の流れに　映えおりし
ネオンの赤き今も忘れじ　滝沢　正明
司会せる座談に多く矛盾もち
割りきらんとする吾は自潮す　中鳥　くみ
葉一ひら今は散りゆけり
この谷のものみなをて息をひそむる時折りにはさり〳〵と　葉落する
山峡の道今日も通へり　小池　清重
ひよどりの声けたたましき　鶏の道
棲の黄葉散り朝暾さしそむ

▲この最終号にちなんで村内の色々な出来事を別面の通りかかげてみた。夏蚕の不作、強盗事件等痛わしい事もあつたにせよ、なんと云つても、今年度村政の成果は大きかつた様にみられる。これは村当局と村民各位のたゆまざる努力のたまものであろう。

▲しかしまだ〳〵重大な課題が残れている、それは周知の通りの合村問題それに関連する組合立中学校問題等である、やがて来る希望に燃える新しい年ノ来年こそは、村民一人々々がその立場を考え慎重に取りくんでこの問題を解決すべきではなかろうか。そして一日も早く文化郷土の建設に…

▲ことし一年玉稿を下さつた方々には厚く御礼を申上げて、次年度担当者にバトンを渡し編集室よりお別れします。元より非才な上何等みなさんの御期待にそうべく出来なかつた事を深くお詫び申上げます。

▲冬を思わせる今日この頃身体を一層御自愛の程を。

村のトピック

味覚の秋

うまい料理も作つただけ、見ただけではうまいと云わない。そこで山田青年団女子は家政部の計画により十一月四日お料理講習会を守先生御指導の下に開き、夕刻万端揃うと共に男子の招待があつて誠に結構な晩餐会であり講習であつた。如何に経費を少なくし、栄養価と味よく見た目美しい食事を円事する事と、自家で自給出来るものを如何に調理し、また作付するかと云う事が後の課題となつた。



移動叔摺機購入

手掘組屋村部落と堰口では労力節約のため叔摺機を購入各農家の庭先で叔摺されて居るこれで手塚では樋ノ口を含め三部落が持つている訳です

お山の大将射止む

夏以来野倉区民は秋の稟拾いにも行かれぬ恐怖におそわれていましたが去る十一月十五日荒井逸次郎さん池田福吉さんが豆石で発見五発射つて見事に射止めた。この大将は牝で二十八メであつた。

豊の秋

心配の稲作も上々にて刈取り麦播も完了、来る日も〳〵雲一つない秋晴、さて働くばかりでは体もつづかない、まず農休の六日、山田青年団では収穫祝を行なつた。

稲作はよいとしても耕作している大豆畑は発芽時の鳥兎の害による処、更に開花期の乾燥にて今迄にない減収だつたしかし今年は今年として盛大な収穫祝を行なつた

農道工事始まるか

土地改良の基礎となるのが農道であり、能率をあげるにはよい道でなくてはならないそこで山田区では年次計画にもとずき今秋は上平線の拡張工事をする事となり、仕事も一切となつた十一月二十七日より着手する。

八幡神社祝祭

建築者の大家藤島先生が小県郡の古代建築を視察するため我が村にも見え室町時代に建立されたと云われる手塚の八幡神社を視察されたがおしれらの作品によつて西洋史を正確に面白く理解させる。レミゼラブル、復活、どん底や、アイヴンホー・クオ・ヴディスなど本当に楽しい

家庭メモ

十二月の家庭料理

ふろふき大根

作り方　大根は厚さ七分位の輪切りにして皮をむき、これをなべにとり、かぶる位の水と、洗い米少々をさらし木綿につめたものとをいつしよに入れ、やわらかになる迄ゆで、少量の塩を落して淡味をつけ、ざるに上げて水気を切り、別にねぎをみじんに切りきざみ、すり鉢ですりつぶし味噌を加えて更によくすりますと一つのなべにバタ大さじ一ぱい半ほど煮とかし、メリケン粉を入れて早く炒り、牛乳を少しずつ入れてとろりとのばし、塩小さじ半ばと胡椒少々で味をかげんしてから、ほうれん草を入れてさつと煮上げ、器にとります

野菜のクリーム煮

材料（一人前）ほうれん草小さいものを十株（又は適宜の野菜でもよい）牛乳一合　メリケン粉大さじ一杯　バタ大さじ一杯　胡椒

作り方　ほうれん草は赤い根元の部分をつけたまま、うすい塩湯に入れてさつとゆで上げ、すぐ冷水にさまして水気を切り、一寸位に切りそろえます。一方のなべにバタ大さじ一ぱい半ほど煮とかし、メリケン粉を入れて早く炒り、牛乳を少しずつ入れてとろりとのばし、塩小さじ半ばと胡椒少々で味をかげんしてから、ほうれん草を入れてさつと煮上げ、器にとります

味噌を作つて、先の大根が冷めないうちにこれをつけて食べますと、大変風味がありま す。また砂糖と味噌だけでどろりとした砂糖味噌をつけて食べてもおいしいものです。

壽司　七久里　（順不同）
別所温泉電話四八番

忘年会新年会は　どこよりも破格な当店を御利用下さい
日野出食堂
別所温泉電話二九番

湯内　玉屋旅館
別所温泉
電話一五番

湯内　中松屋旅館
信州別所温泉
電話四番

湯内　南條旅館
別所温泉
電話二一番

忘年会、新年会は
おなじみの南條を御利用下さい

湯内　アサヒホテル
別所温泉
電話一〇番

忘年会
新年会　に御待ち致しています

湯内　綠屋旅館
別所温泉
電話一六番

忘年会
新年会　又一日の御清遊に
新装なつた当館へ

忘年会、新年会には
是非お出掛け下さいませ
上松屋旅館
信州別所温泉
電話九番

西塩田公報

発行所 小県郡西塩田村 西塩田村公民館
発行人 宮沢峰喜
編集人 宮沢喜久男
印刷所 中沢印刷株式会社

1955年を迎えて

宮澤村長 重要問題の所感發表

二ヶ村合併も検討の要

組合立中学校問題推進

一九五五年の年頭に当つて宮沢村長は、村民に対して新年の辞として、本年最大の課題とも云うべき町村合併問題、組合立中学問題に対する意見と産業政策の一環として、農協、その他村内各種団体との提携とを発表すると同時に、経済生活の向上と文化的な生活水準とを高めるために、個々の村民が、その根本となる生産を高めるべき基礎的な計画を効果的に樹立する様呼びかけた。

年頭の辞

村長　宮沢峯喜

昭和三十年の新春を迎え、村民各位と共に清新な希望と周密な計画とを以て此の年の第一歩を踏み出し得たことは真に意義あることを云わねばならない。

各人の理想なり希望なり或は計画なりは個々の問題として一々挙ぐべき余猶もないが共通せる点は、各人が前年に於ける一家の経営の跡に鑑みて可及的、生産を高めつゝ合理的の収支を計つて経済生活の向上を計ると同時に、とかく怠りがちな文化的の生活水準を高めるよう計画を樹てる必要があろう。此の各戸に於ける生産を高め経済を潤沢ならしめる計画に対しては村としても重要な産業政策として他に優先すべき事柄であるが此の面は農協其の他の団体と提携して其の効果を充分発揮出来得るよう適切な手伝いをしなければならないと思う。

他に公共的のものとして大なる課題は合村の問題と組合立中学の問題である。之等は昨冬の公報所載の十大ニュースとして相当の位置を占めている点よりして村民の関心も深いものと思われる。

合村の問題は政府の所謂適正規模町村と称するものに対し四ヵ村合併による一万九千に近い人口と之に伴なう広域の村が果して将来の農村として適切なりや、財政経済の面、教育文化の面、産業交通の面村民融合の面等、各面に如何なる結果を齎すか、之等の点を充分研究しなければならない。然かも四ヵ村合併を一概に是なりとせず、或は別面から二ヵ村合併の問題なども検討する必要があろう。要は徒らに時流に走らず、数百年後の大計を誤らないよう飽く迄も全村民の与論の帰趨を俟つて決断すべきものと思う。

組合立中学の問題は何人と雖も反対すべき性質のものではないが先行すべきは四ヵ村の財政如何にある。勿論やらねばならない事業は敢然として実行に移すべきである。吾々は如何なる困苦欠乏にも耐える覚悟を以て之に手を着けねばならない。とにかく此の問題は現在胎動しつゝある。やがて生れ出づることは予見し得ると思う。此の二つの課題は当年度に於て何とか目鼻がつく問題である。更に亦此の年は選挙の年と云うべく二三月頃からどしどし始まる訳であり、之についても所感を述べたいが紙面の都合もあり、以上を以て年頭の辞とする。

合併研究委員会発足

―村議會の決議で―

村議会で、町村合併問題もいよ〳〵具体的研究の過程に入つたとして、先に議決された、合村研究委員会は、各惣代、団体代表の外、学識経験者の人選が出来たので、村長の委嘱によつて、去る十二月八日初会合が役場で開かれたが、研究方法、合村の目的と利害関係、合村した町村の様子等について約二時間にわたつて話合いが行われた。席上別所村との合村について村長より発言があつた。

次回は、具体的資料に基づいて財政及び行政面から研究する事にして散会した。

政治に関心を

＝反省と希望＝

旧青年団長　竹下一雄

青年団長を引受けて一年任期が明けて見ると、自分の行動そして青年団の動き皆それぞれの思い出となつてよみがえつてくる。静かな星の降るような夜、時計のセコンドの音が何かしら気になる。三百六十五日深刻な現実生活と取組みながら、余暇を見つけ青年団運動に力をつくしたつもりであつたが、振返つて見れば皆団員の諸氏及び青年団を理解下さる村民皆さんの前に頭上らぬ状態である。然し反省も前進の一材料たるが最善とすべきであろうと思う。昭和三十年度の団長として黒坂君を得二十九年よりも又、別な動きを示してくれると思うがびゝたる反省であるがそれを基にして希望をつけたいと思う。

戦後の動よう時代から、ようやく落着きを取りもどした世情にあわして青年団も反省する動きから前進へと苦もんの様相を示している事は誰しも感じていると思う。私が一年在任中の感はやはり青年の持前として実行力が言葉つまり考え方について行きかねていたと思われた。古くから云われている言葉に「いうは易く行うは難し」というのがあるが、その通りだといえる。それともう一つ我々がなにを青年団運動として取り上げ、事業として行なつていつたらいゝのかということが判つていない。その二つが特に感ぜられたのである。例を申上げれば一つの望みとしてクラブ活動をしたいというがいざとなると実行策が無いという工合でこういう点希望とすれば皆が家を組立てる時のように着実に組立たるよう進言すべきだと思う。

一つ〳〵の事業を取り上げて反省すべき点も多々あるが紙面を有効に使いたいので希望をのべたいと思う。昭和三十年という年はまず選挙を特筆すべきだろうと考えられる。今迄青年団運動の中に政治教育と云うものがとかく中道を歩むとか修養団体とかいう美名の下にすて去られていたが実にくだらない封建社会へのえんりよにしかすぎなかつたと思う。政治とイデオロギーとは別である。たしかにイデオロギーが政治を動かしてはいるが別々のものだと考えるだから皆が政治というものに関心を持てるようにしてもらいたい。次に現在の経済状態からして世相が暗たんとしている今日、若人ならずとも逃避的な気持になるのが常であるが建設的な気持を若人全体に持たるような団体になつてもらいたい。第三に役員の諸氏は事業面に於てのび〳〵とやるという気構えがほしいと思う。総体的に青年団運動が変転している事は申す迄もないが、次の世代を背負つているんだという気がいを忘れてはならないと考えられる次第です。反省から前進へと毎年繰り返している事ながら二十九年度の悪い点を直しながら、三十年は一段階を昇る事を約束しようではありませんか。終りに良く理解し協力して下さつた宮沢村長さん、斎藤公民館主事さん、その他の方々に厚くお礼申上げると同時に三十年度も青年団のために御協力をお願いして終りにしたいと思います。

除夜の鐘は毎年々々聞いていながらそれが一つの区切り目である事を忘れていた自分、セコンドの刻む音もそうなのだろう。皆で無駄のない世の中にしたいものだ青年団に苦難多かれと祈る。

西青新役員決る

難航した選衡委員会

西塩田青年団では、去る十一月十九日新年度執行部の改選が行われた。此の日選衡委員会では、正副団長に、樋口弘茂、山極直平両君を選出したが、その後手塚分団の機構改革にともなつて、自動的に就任する事が出来なくなつたゝめ、二十四日再度の委員会を開き、黒坂幹雄、小林幸両君を改めて選出した。

所が小林幸君は勤めの関係でどうしても出来ないとの理由で固辞したゝめ、十二月三日、三回目の委員会を開いて結局手塚分団の機構再変で当初の山極直平君に決つた。

各部長の選挙は十一月二十六日、部員及び評議員中より選出された。

団長	黒坂幹雄
副団長	山極直平
〃	佐藤里子
総務部長	小池省爾
副〃	芳坂はじめ
公報部長	宮沢喜久男
副〃	金沢暁
文化部長	東川義士
副〃	小林すみ子
厚生部長	竹内七郎
副〃	児玉けさ子
産業部長	金井幸雄
副〃	池田清美
事業部長	大沢次郎
副〃	滝沢やよい
家政部長	倉沢京子
副〃	樋口けさ子

評議員

◎十人
武田隆　佐藤里子
小林幸　小林たけ子

◎新町
金井幸雄　保科とく江
山田隆雄　柳沢巴

◎東前山
小池省爾　小林すみ子
大沢次郎　滝沢やよい

◎西前山
宮沢喜久男　児玉けさ子
小山金雄　宮沢孝子

◎手塚
山極直平　樋口けさ子
大口国雄　池田清美

◎山田
竹下一雄　芳坂はじめ
竹内比呂志　倉坂京子

＊　＊　＊

自由に話す事が必要

―默つているのはつまらなくする―

青年団長　黒坂幹雄

波乱にとんだ新年？こんな感じを受けるのは俺一人でしようか？　竹下団長よりバトンを渡され、たゞ不安で一杯――何をすれば良いのか、「暗中模策」と云うのが決して謙遜ではなくいつわらざる気持です。これを助け勇気づけてくれるのは、唯団員の皆さん一人々々の力の他何物もありません。

そこで今まで青年団の会合を振りかえつてみて先づ感ずる事は、シャベル人が少ない事だと思います。従つて、会合に出席しても一言もシャベラズに帰つて行く人が大部分――俺も一言もシャベラズに帰つて来た事があつたかも知れない。こうした青年団の状態を見るにつけても明るい青年団だとは云えないでしようそれではなぜシャベレル事が出来ないでしようか？　俺の場合は気が小さい為に――と云うのが一つの大きな理由ともいえますが、勿論その話し合う問題がわからない時はシャベル事は出来ません。けれども俺にはこんなのが今までの会合でシャベレル人が少なかつた理由とは思われませんなぜなら、皆さんが、或る特定な人、例えばうんと仲のいゝ友達と話をする時自分の見た事、考えた事、聞いた事、苦しんでいる事、悲しい事、嬉しい事、それが恋愛の事、家庭の事、人生の事、にかゝわらず何んでも話し合う事が出来ると思います。そんな時には話しあう問題は暗いものではあつても、明るいものを感じ、楽しいものだと思います。それは何を云つても、なまいきだとか、若いくせにとか、女のくせにとか、色々非難したりされたりしない為ではないでしようか？　こうした事が今の青年団には欠けているのではないでしようか？その意味で今年はみんながシャベリみんなで歌う、そして色々な悲しみや苦しみをふきとばしてしまうという事を目標に進みたいと思つています。

論説

一九五五年の課題

合村問題の轉期

胎動期の年が去つて、今年こそ合村問題も新しい段階に進まなければならない。此の問題を年頭に当つて、始めて宮沢村長はその所信の一部を明らかにした。即ち西塩田村の合村の方向を四ヵ村合併及び二ヵ村合併の二つに分けた事である。此の二つに分けた理由として、四ヵ村合併に伴う一万九千と云う人口と、地域の広大が果して理想的な農村規模と云う事が出来るかどうかを挙げているのであつて財政経済を始めとした各面についても、結局此処から発するものであると云つている。

従来から、此の二つの方向は、一部に於て個人的な問題にまでからんで、取り沙汰されて来たが、此処で村長としての立場からはつきりと二つの行き方を示した事は、むしろ村民に取つて、今迄陰の取引を首脳者間で行つて来た様な印象を除くためにも、効果的であつたと云わねばなるまい。

とかく村長の様な立場では此うした事は、何処の村でも明らかにされ難い事であるがそれは官選首長制の墮性とも云うべきであつて、真の民選首長制の確立に遠い事を感じさせるが、そうした意味でも又、村長の態度を買つてやりたい。

そこで今年こそは、具体的に問題が提案されて、討議討論がし易くなつたのであるから、全村民こぞつて与論を盛り上げて行くことが、此の発表を真に意義あらしめるものと思う。

良識ある選擧

今年は又、地方首長及び議員が全面的に改選される年である。すでに自治庁では昨冬の中に、市町村四月二十日、都道府県四月三十日と、選挙期日の最終法案を決定して居り、休会明け国会で可決される事にほゞ確実となつた。

昨年の中に全国各地でボツボツ選挙が行われたが、選挙法の改正も尻目に、多くの違反が発生しているし、又違反スレスレの運動も活発に行われ始めている。法律、ことに選挙法等については、全く巧妙なぬけ道があり、誰が見ても常識的に違反に思えても違反でないものが多い。結局一番確かなのは、民主々義のルールを良く理解した、選挙民の良識である。選挙民は法律によらず、自己の良識によつて最も確実に裁く手段を持つている。即ちそれは不正候補者には投票しないと云う事である。今年は選挙民自身の良識を裁かれる年である。

▽――△

農協新年度の方針

部落懇談會を持つ

不満解消に　齋藤組合長答う

昨年は、一昨年の凶作のあとを受けて最初の天候不順にどうなる事かと、全く不安だつたが、どうやら後半の天候に恵まれて、一応平年作を上廻る作柄があつたため、お互にホツとした気持で年を越す事が出来たが、さて今年はどうだろう。

とにかく良きにつけ、悪しきにつけ農家に取つて頼りになるのは農協である。経済面指導面、その他あらゆる事に直接、間接に影響して居る事は云う迄もない。

そこで今年の農協の運営方針について聞いて見るべく、組合長さんをたずねて、新年度の農協から組合員への要望についてお話ししていただいた後、一問一答を試みた。

問　指導方針について

答　生産の向上に絶対必要な事であるので、これに密接なつながりを持つ、時代的感覚を持つた若い人達の集りに対して直接指導を行いたい。

問　養蚕部の運営は？。

答　農協活動の中でも養蚕は花形であるため、色々批判をしていただくのも良いが、自分だけは、と云う様な事をなくして、蚕種の注文等も共同飼育の関係もあるので、売込み等にも極力義理で買う様な事を無くする方針であるから一任していただきたい。

尚一般の問題も含めてお互いの不満を無くするために、夜でも懇談したい。

問　金融面の見通しについては？。

答　昨年の不作で約七百万円の営農資金が入つて居るが、この中四十万円は三ケ年償還残りは五ケ月償還で、今年はその第一年目である。然しデフレは益々進行すると思われるので、なるべく早く償還したいそのためには、貯金の様にその日その日のものではなく、長期資金が必要となつて来る。そこで生命共済に力を入れて行きたい。これは又、農協自体を強くするばかりでなく、営農資金として還元されて来るのであるから、御協力を願いたい。

問　前年度に決定された増資の払込状況については？。

答　先の長期資金と関連を持つもので、三ケ年間に払込む事になつているが、順調に払込まれている。

問　連合会の再建整備問題についての考えは？。

答　その問題も、先の生命共済等を付託するため、連合会が一人よがりの再建では単一組合は協力出来ない。つまり政府からの借入金等で行うとすれば、政府に権利をおびやがされる事になる。

したがつて、再建整備を下から盛り上げるために、青壮年組織と密接な関係を持つて行きたい。但しそれは、曾つての産青連の様なものではなく、お互に協力して行くものでなければ、行きづまつてしまうと思う。

全面的な利用を

農業協同組合長　斎藤儀雄

新年に当つて、組合員の皆様と共に御よろこび申し上げます。

農協も年々サービスの向上に努めておりますが、しかしより良いサービスのためには組合員の皆様一人々々が、自分の組合である事を認識して農協の全面的利用に努めていただき、それによつて職員の待遇も良くし、組合員の皆様へのサービスも向上する事が出来ます。差当つての計画として今年から、配達と帰りの車による農協への運搬物の輸送を行い、これに要する経費は農協利用による利益で消却致したいと考えております。

尚農協内での一人よがりの点がもしあるとすれば積極的に直して行きたいと思つております。新年度に対する農協として充分な御利用を要望致します。

供米二百%突破か

八年ぶり一等米出現

豊作と好天候に恵まれて、二十九年度産米の供出は、異例な急ピッチで行われ、去る十二月十七日現在で割当額一千八百八十二、五俵（七五三石）に対して、供出量三千三百五十九俵（一千三百四十三、六石）となつて居り、その比率は一七八%強である。

しかも全部が十二月十日迄に供出されたもので、石当り三百円―二百円の早出し奨励金がついている。

尚今年は八年ぶりに、一等米が東前山小宮山長徳氏（千曲）の供出したものの中から二俵現れて反響を呼んでいるが、これについて東川普及員は上小で一等米は西塩田、中塩田東塩田の三ケ村だけであるが昨年産米は生育後半期の天候が良かつたために充分充実した事と刈取りから調製迄好天つづきあつたためで、今年は一般に品質が良いと語つてくれたが、その成績は

一等　二俵（〇、六%）
二〃　二六六俵（七、一%）
三〃　二七二二俵（八一%）
四〃　一七六俵（五%）
五〃　二俵（〇、六%）
モチ　一九一俵（五、七%）

となつている。

これからの供出予想については、二月迄に二百%になりそうだとの事で、これを越えると農協の倉庫はもう全く入れる場所がなくなると云う。

吹とんだ三石祝

ガツカリ乳價の値下り

生乳の値下りで、一時乳牛飼育者をガツカリさせたが、その後の景気を生産高から見ると、村酪組で出荷された生乳の最高は、値下り前の一升六二円の時で、日産二石九斗余もあつたのが、現在は泌乳頭数にはほとんど変りがないのに、約二石七斗でその差が二斗にも及んでいる。

この原因は、冬季になつて泌乳量が自然に減つた分もあるとしても、乳価の値下りで飼育農家は、高い購入濃厚飼料をひかえた上に、ガツカリして管理が粗雑になつた事も考えられると云う。

尚現在の乳価は、一升四二円であるが、大体その中飼料として三十二、三円はなかかつて居り、管理その他の労力で十円程度が挙つているに過ぎない現状である。然し農協のある人の話しでは、実際はそんなに、経営出来ないと云う程のものではなく、人によつては二十五円位の飼料費で上げている人もある位だから経営方法によつては、決して悲観する程のものではない、と云つていた。

生乳の値下りは、仔牛にもひびいて、一時七万二千円位もしたのに、今は大体三万七千から四万円位で、約半値になつてしまつていると云う。

成人式行事決定

血液検査、音楽会など

去る十二月十一日に行われた厚生部会は、昭和三十年度成人式について、次の様に決定した。

一月十五日役場階上で、教育委員、教育長、運営審議委員、を招待して行われるが、本年の該当者は、昭和九年一月十六日より、昭和十年一月十五日迄に生れた者で、総数九十五名である。

成人式の後、記念撮影、血液検査があつてから、青年団音楽グループのコーラス、増島楽団の演奏、などの余興を行う予定で、その間に茶菓子赤飯の接待があると云う。

共同募金完遂

二十九年度目標額

二十九年度の共同募金が、この程目標額を完遂した。

これについて、役場厚生課では、年々村民の理解が深くなり又中央の運営方法も軌道に乗つて、助け合いの心が高まつて来た事は喜ばしいと云つていた。内訳次の通り

一戸別募金　三万六千円
十人　三千一四〇円
東前山　五千一六五円
西前山　五千五〇円
手塚　九千四八〇円
新町　七千三七五円
山田　三千二六〇円
野倉　二千五三〇円
一映画会　一万七千八二〇円
一学校募金　中　六三四円
小　七五〇円
一職場募金（増島）五千円
合計　六万一八六円

映画会は、前後三回行い一回は青年団協力、他は役場厚生課で行われた。

共済金支拂額決る

二十九年夏蚕期

昨秋二十九年度春蚕期晩霜被害の共済金が支払われたがこの程夏蚕期の軟化病発生による共済金が決定した。

支払対照は三割以上の災害を受けたもので、総掃立量一七二二グラム中四八七、五グラムで、支払総額は八万五千六百八十円である。

ふえた家計簿の売行

農協家計簿の売行きが例年よりずつと多くなつた。婦人の経済意識の高揚と農協の話

葉タバコ収納

ころげ込んだ現ナマ六十余万円

十二月十日、十七日の両日村内の二十九年度産葉タバコの収納が、専売公社で行われた。一部に乾燥不充分のものもあつたが、一般に良質で他町村に比して成績が良かつた様である。

作付面積三町二反に及ぶ葉タバコの収入は、総額約百数万円に上り、植付検査直後、反当六千円の仮払金と、タバコ手形による二十数万円を差引いても、六十余万円が押迫つた十二月中下旬に、栽培者の手に渡つたので、ふところの暖かい新年にホクホク。

クラブめぐり（一）

成果を普及したい

山田4H

規模が小さいので村民の皆さんの中に知つて居らない方もあるかと思いますが、山田には4Hクラブ即ち農村青少年の団体があります。

山田のクラブは発足以来今年で五年目を迎えました。現在のクラブ員数は男子七名女子五名であり すべてが農経に重要な位置をしめています。この五年間を見ましてもやはり多くの悩みを持ちつつ今日に達した訳ですが、それを書く前に4Hクラブの意義と字句の説明を致します。

4H（ヨンエツチ）
Hand（腕）上の各H
Head（頭）を取つて
Hart（心）名づけま
Helth（健康）す。

4Hクラブを日本的に呼びますと農村青少年クラブと云いこのクラブ活動はアメリカに於て生れ農業発展に寄与している処から日本に取入られた特に青少年にと言うのは、能う限りの創造力に富み、又積極的な情熱を持つ青年時代に農業の基礎となるものを身につけ築いておかなければ何時迄たつても農業改良の期待は持てないと云う点にあります日本農業で云える事は、農事試験場の様な専門的研究機関の研究は優れているが、これを実際に受入れる農家では関心がないと云う状態で勿論経済的に窮乏している事や、自然相手である点もありますし又封建性も見逃す事は出来ません。そこで「実践するために学び、学ぶために実践する」教育を受けた青少年による事が必要となるのです。同志が互に手を取り合い、やがて担う自分達の農業や生活を新しい眼で観、問題を見出してこれを解決のために各自がプロジェクト（計画事業）を持ち互に励まし合い完成し、業績を一般の方々に公表し批判されて自己完成に務めるのが4Hクラブです。

◎クラブ内の悩みとしては、女子クラブ員の減少や青年団活動との矛盾、活動費の問題クラブ施設の村内奉仕等ありますが、今年は殆んど解決する事と考えています。

◎希望としては、クラブ員の研究熱をもつと高め、より多くの立派な研究成果を村内外に発表し普及化したい。

木炭生産組合定例総会

十二月十七日西塩田村木炭生産組合の定例総会が農協階上で行われた。

新年度役員の選出を行い、議事に入つて、上小連合会で先に決定した責任票を、組合でも付けて、購入者への生産責任を明らかにする事に決定した。

尚組合では、生産資金として原木代の六割、五十万円の借り入れが行われている。

謹賀1955年

酒類一般（いろは順）
野倉　池田酒店

下駄・上履
新町　岩戸屋履物店

御菓子
新町　梅光堂
電話（中塩田）七六番

繊維製品・雑貨
新町　綿屋商店

菓子・雑貨
手塚　箱田商店

酒類・雑貨
手塚　西澤商店

各種農機具修理
新町　保科農機具修理所

ニュースタイル
新町　戸谷理髪店

板・柱・製材販売
東前山　大澤製材所

凍豆腐・雑貨類
手塚　龜屋

日用品
手塚　鹿田商店

養豚組合種付所
東前山　竹内勇

煙草・菓子
十人　武田屋

紳士服・婦人服
新町　中村洋服店

ラジオ修理販売
東前山　黒坂大六

農具及機具一式
新町　山下鉄工所

新春にふさわしい佳話

霊前に供えられた見舞金

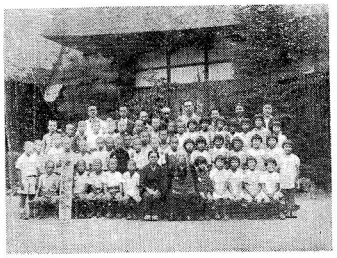
結ばれていた疎開學童と老師の愛

太平洋戦争も、終りに近ずいた頃、焼野原にされた東京を追われて、全国に分散した学童疎開の記憶も、ようやく人々の頭から消え去ったこの頃、曾つて受けた恩を忘れずに、疎開先だった寺の住職の病臥を知って当時の級友達に呼びかけてはるばる見舞金を送って来たのに、その時はすでに住職は死亡してしまった後だった。と云う新春にふさわしい人間愛に満たされた佳話があった。

話しの主は、昨年十一月十八日に死亡した、東前山竜光院の住職山崎子孝師である。

師は十月半ば、動脈硬化症で床についてから危篤の状態で一ヶ月余一進一退の状態をさまよっていたが、七十五才の老体はついに、生前から慕われていた多くの壇信徒、家族に惜しまれながら世を去って行ったが、前記の美挙に出た戦争中の疎開学童は、東京都若杉国民学校、当時四年生の生徒達で、主任の山中先生に引率されて、終戦迄本堂に起居していた。

生来、人をにくむ事を全く知らない様な老師夫婦の温かい世話は、親元を離れた小さい子供達に肉親以上の思慕の念を持たせずには置かなかった。彼等は帰京してからも折りにふれてはただどたどたしい便りを寄せ、時には図画等を送り又老師達も、それを何よりの楽みにしていた。それから数年を経る中に、老師は妻を失い、彼等は小学校、中学校と終えて社会人として世に出たり高校、大学へ進んでいった所が昨年夏、たまたま彼等の中の頓所建蔵、塚本文夫の両君が夏休みに久しぶりに寺をたずね、元気な老師の姿に曾つての日の想い出を新たにして帰ってから間もなく、老師は床に就いてしまったが、丁度その頃山中先生の奥さんが所用で信州へ来たついでに立寄って、病いを知った。そこで帰ってそれを話した所、彼等は非常に心配して連絡のつく限りの級友達の所を廻って見舞金を集めて、一日も早く回復をお祈りつゝ、四月には皆んなで行くから、元気になってくれるようにと云う便りにそえて、十名で三千円を十二月五日に送って来たが、すでに死去した後だった。この話を聞いた近所の人々は、彼等の美しい心に、もらいなき者しないものはなかった。



写真は疎開当時の子供達

中央が老師夫妻、後列左端が頓所君、前列校名板を持つのが塚本君。

門松は庶民の風習

起りは平安末期の頃

門松といえば一体に松竹をたてることになっているが、京都辺では梅をそえ、中国地方では「ふくらし」という木を添える。伊勢では主として榊をたてる古例があり、松竹のかわりに榊を用いた。榊が門松は例年、年の暮に各家の前に立てられ、年が明けて七日の朝取り除かれる。そこで元日から七日までの間を松の内と呼ばれて、門松のある間ということを意味している。

今から約三百年前承応頃までは、正月の十五日まで、立ててあったので、十五日までを、松の内と呼ぶ人もある。

門松は何時頃から、たてられたかというと、いろいろの説があって、詳かにすることはできないが、今から約八百五十年平安時代の末期には、民間の行事として、正月に門松を立てる風習が、一般に行われていたようである。

門松といえば一体に松竹をたてることになっているが、京都辺では梅をそえ、中国地方では「ふくらし」という木を添える。伊勢では主として榊をたてる古例があり、松竹のかわりに榊を用いた。榊が松竹にかわったとみてよい。

御門の神をいわい奉る榊がいつの間にか、松になり竹をそえ、門松になったといわれている。

門松の風習は、宮中や殿上人の間から、はじめられた風習でなくて、一般民間から、始まったものといわれている当地方では江戸の中期頃から真松のかわりに、桜松を飾ざるようこなった。その桜松は領主の御林から、一般百姓に下されるのが例となった。

門松の飾り方には、家の入口の両側の柱に立てる家と、屋敷の入口に松竹をたてる家と二通りある。左が男松、右が女松で、伊弉諾、伊弉冊の二神を表すといい、又豊磐間戸、櫛磐間戸の二神であるともいわれている。

供物は年神様と別に、藁でつくった、お椀に供える風習がある。

門松は七日朝取除かれるがこの門松を大切に、薪小屋に保存しておいて、春の味噌煮の時、かまどの口だきにすると味噌が酢くならないという信仰が伝えられている。

東川多寿男

美しい三間社流れ造り

藤島博士　八幡神社調査

先般小県誌編纂委員会に於て神社仏閣其他古建築調査の際手塚八幡社の建築が相当古い時代のものであることが気付かれたので、其の道の権威者東京大学教授藤島亥治郎博士の来村を煩わして調査して貰うことになり、委員会の斡旋で十一月二十日同博士が来村された。

この日、どんよりと曇って陽の射さない中を正午頃山浦政、宮下三男両先生及び外小県誌関係者の方々と共にハイヤーで来村された藤島博士は役場の応接室で昼食を済まされて直ちに八幡社に行かれ、神社総代の方々の出迎えを受けられて神社建築について詳細に調査された。要所々々は博士自身が写真を撮られるという御熱心さであった。

調査を了えた博士は見学に集った塩田郷土史研究会の二十数名を前にして建築文化について講話をされ、小県地方殊に塩田地方には古い建築が沢山残されている。これは古来この地方に文化の栄えた証拠で、この文化財を保護するのはお互いの責任であると説かれ、八幡社については次の様に話された。

一、三間社流れ造りの手法としてはよく整っている美しい建物である。

二、御本殿の丸柱によって囲まれている部分、虹梁（こうりょう）以下は桃山時代の建築と思われる。頂貫（物の長さを計るとき物さしを用いるように、時を計るのにも物さしがいります。短い時間は時計で計り、長い時間は暦（こよみ）で計るのです。長い時間を計るのに一番便利なのは、昼と夜、月の満ちかけ、太陽の空にある位置で、昔からこれを用いたのです。まず一年は春分点という位置から出て、それにもどるまでの時間にしてあります。これは昼間も星が見えるものとして二月を二十九日にしてあります。

こよみの話

（こどものページ）

正月のかざり物

正月のかざり物はいろいろありますが、どれも意味（わけ）があるのです。まず門松は松が年中青々としているように家が相かわらず栄えるようにと願うのです。竹はまっすぐで節のある正しい人でありたいというのです。梅は雪のふる年を三百六十五日として、四年目ごとに一日多い閏（うるう）年を作って、日と年がそろうようにしてあります。また昔は月の満ちかけによる太陰暦（たいいんれき）を用いましたが、それには二十九日半が一月で、十二ケ月では、一回帰年より十一日ほど少くなり、大へん季節と合わなくなりますから、西洋で用いる太陽暦を用いることにしたのです。そして四年ごとに二月を二十九日にしてあります。

責任ある行動を

成果あつたグループ活動

西青反省座談会

去る十二月五日、一九五四年度、西塩田青年団の活動を顧りみる座談会が、文化部の主催で、役場階上に開かれた。

当日の主な意見は、まずかった点として公民館との連けい不充分、貧弱予算は活動を阻止した等のものであったが然し根本には矢張り団員の熱意の欠如があったので、組織の再けん討と共に責任ある活動をすることが必要である。良かった点は、公報部座談会から生れたグループ活動が新鮮味を与えていた。

始めての試みであった青年学級は、色々な点で意味があった。しかし単位制度で強制受講にした事は受講率だけを問題にした様で団員の受講生には不都合な点もあった。

年齢統一の問題は、従来の様に評議員だけに依らず、総会をもって、そこで全団員に依る討議が必要である。

各部の活動面では、文化部の事業が多過ぎたのでこれからは他の部でも出来る丈分担して均等化すべきであり、野球大会等も出来るだけ行って団員相互の親睦を計る様にしたい。

最後に悪い事は是正し、良い事は推進して責任ある活動をする事が、団員に課せられた義務である事をわきまえて新年度の活動をしたい等。

NHK保育所放送

村長、園児等多数出演

郡下一といわれる保育所が開園されてから、すでに一年になろうとしている。

此のモデル保育所が一月十日前後にNHKの電波に乗って全国に放送される事になった。おらが保育所の現況や出来た経路をラジオで聞くのも又面白いと当局の弁。

謹賀新年　1955

優良凍豆腐　新町　山極豆腐店

菓子・パン製造　新町　増屋パン店　電七四

建具・指物　新町　副田喜次

食用製油販売　新町　福田製油所　電一〇一

肖像画　東前山　小池清峯

菓子・日用品　新町　小山商店

良質豆腐　新町　小池豆腐店　電七五

御料理　新町　コトブキ　電一〇五

迅速加工　山田　江戸屋豆腐店

精製・古綿打返　新町　赤池精米所

有限会社　新町　会津屋商店　電(中塩田)五九

販売修理　新町　櫻井自轉車店

鋼・鉄板加工　十人　佐藤昭五

BSモーター　新町　召田自轉車店

トツプモード　新町　宮沢洋服店

タバコと菓子　西前山　信濃製菓

針・灸とマツサージ　東前山　島田要平

雑記　歌と青年團

こんどの旅行は心のバランスを失うほど歌にはじまり、歌におわったくらいの、たのしい一日だった。

二十世紀の文明華？　ロマンスカーと名のついた花びらの中で歌と若人と飲食物が、まったくヤマく調和して一日の入れものにはいり、そしてやわらかいクッションで温められると甘い窓のような夢のながれが流れはた心のヒフを、なめらかに、つつんでくれるらしい。……それは夜おそく帰って下車しても何すがすがしい印しようが残るのでそのためではなかろうか。

つねに、はげしい生活の重圧におしつぶされようとして問題をはらんでいる『歌』と青年団が結びれるのは果していつの日であろうか。

同じ青春のヨリがかかった糸には違いないが、団歌あり民よう歌あり歌よう曲あり、歌曲ありエレジー、セレナーデにおよぶ大小無数の糸がもつれあって生きもののように動いている。けれども実はその一本一本の糸口が平素、本能と意識の谷間でおしつめられているふだんの自分とは別な自分に強く結びついているのではあるまいか。

別な自分とは生活につながる一切の拘束をはずしてしまうと、或いは案外それが本当の自分なのかも知れないが、とにかく毎日の生活にささえられている自分とは別な自分であることだけは確かである。

さて誰かがマイクをしっかりにぎって小県連青の団歌をうたい出す。忽ち嵐のような合唱が起る。……「永遠の平和に」と「純潔」を求める切なるねがいは力強いメロディーにゆすぶられて——。

次の瞬間別な自分達だけの世界をつくる。この世界の縮型の中で統一された糸がいやに複雑な社会のからくりを廻り廻って例えば「公明選挙」など平素の自分達が組織している青年団の具体的な問題につながっているのではあるまいか。

又、片ツ方ではやがては、みんなが歌えそうな清けつな歌曲がはじまる。知っている二人か三人でおわってしまいちょっと淋しい感じである。

しかし、このような糸はどこまどう廻り道しているのかはわからないが、例えば今日の青年団の団歌は、いつの日にか聴衆会などにつながっているではなかろうか。

いくつもの例を引くも悪くはないが、それよりも、むしろ読者において歌の具体的な一つ一つを取り上げ団の運動や事業に結びつけて考えてみれば一そう理解が深まることと思う。

そこで、これらを統一して二つの系れつに分けると一人の人間に二人の自分がある。理屈をいうと、これを二元的というのかも知れない。

ふだんの自分の集りが歌のない青年団であり、歌の中で結ばれた青年団が、いつもの青年団のうしろに影のようにくっついている。

影は或るときは理想の形で、又或るときは夢にも近い空想の姿で、そして団活動が絶望の深エンをさまよう時は遠く手の届かぬ虹の存在となっていまだ具体的な正体を目のまえにあらわさない。

だが然しいつもの青年団との青年団との間にこそ今日の青年団が伝統と別れて『創造』に向うスバラシイ土台がひそんでいるのではなかろうか。

私は、やがてめいめいの団員の眼が、いつもの自分と別な自分との間にピタリと焦点が合ったとき、はじめて『創造』への青写真がうかび上ってくることを信じている。

そして団員みずからのデザインによるこの青写真こそは他人の作った団そしきをつき崩し、やがて若々しい体内に脈うっている蔵器の鼓動を団活動に盛り上げずにはおかないであろう。（九月末日秋の旅行より）

（大庭直人）

寄付御礼

一金五百圓也　徳美敬原美之志
愛知県愛知郡大日村島田
金沢偉人殿
厚く御礼申し上げます。
公民館公報部

『家庭メモ』　お正月料理

正月は主婦にとって休む時のないようなものですが、そんな時の用意に作りおきの出来る栄養保存食を作っておくと便利です。

㈠するめ、ニシンを細く切って醤油につけ込む。するめの切り漬けなど蛋白、ビタミンのもととして理想的です。

おいておくと便利です。

㈡**煮出汁のとり方**

水一升に削節十五匁―二十匁（軽くおわんに二杯）コブ五匁（十五センチ角）のもの一枚を用意する。

とり方　コブは洗って分量の水に入れ火にかけ、コブがふき上ってきたら引き上げます。その後へ削節をぱっと入れ、二三回煮返したら火を弱くして、二三分煮てこし、かすをとります。二番出しし、出しがらとコブを、さらに煮出したもの。

煮出汁を使って

(1)**鉄とシイタケ、しらす干のすまし**

材料　鉄三匁、シイタケ三個しらす干十匁、煮出汁七合醤油大さじ一ばい、塩小さじ二はい半。

作り方　鉄は水に浸してしばらくおいて柔らかくしておきます。シイタケはもどして四つ割りにします。煮出汁を煮たててシイタケを入れ、味をつけてから鉄としらす干を浮かせ、あれば味の素を加えます

(2)**魚の如月煮**

材料　魚（白身のもの）五切、豆腐一ケ、ハクサイ（大）八枚、煮出汁三合、だしコンブ三センチぐらい。

作り方　魚は少々塩を振って一切れを濃に四つぐらいにそぎ切りにし、豆腐はやっこ切り、白菜は二寸に切ります。

蒸し茶わんにだしコンブを敷き、魚、豆腐を盛り込み、白菜をたっぷり添え、煮出汁を入れ、十五分程蒸します。蒸せたら、熱いうちに、つぎのユズ醤油をつけていただきます。

煮出汁を使って

(1)**鉄とシイタケ、しらす干のすまし**

材料　鉄三匁、シイタケ三個

村のトピック

女神講竣工祝賀会

一昨年秋より林道女神線として穴平より金井迄約二千米に及ぶ（幅員三米四十糎）工事に着工、その間幾ケ所かの大工事も村や区当局始め委員諸氏の努力で十二月十五日竣工祝賀会を行った。

委員の皆さんには記念品を贈り感謝の意を表した。

晩は祝賀会の催として朝日新聞社の後援で、全区民の楽しめる映画会が開催された。映画は母小鳩、ニュース、底抜け青春音頭（一本は区にて買って来たもの）で、十一時終了楽しい祝賀会であった。

半鐘購入

消防団では北村にある半鐘が割ひびが入って性能を発揮しないので万一に備えるため購入した。

（山田分館）

山田池温水施設着工されるか

規模の大きな山田池は、山の恩恵に浴する範囲は広大なものである。今後の大きな問題は温水施設なので、来年度の計画として国に要請中、土井は、山田区側及八木沢側のモックリ土井と本土井で、総工費一五〇万で着工は今年秋の予定である。

血液検査行われる

人体は何時危険にさらされるかわからない。そこで常に自分の血液型を知っておく事が必要なので、十二月十日その検査を行ったが八十人もの好成績であった。

（手塚分館）

寒さに向って婦人会で十二月十七日、布団の綿作りの講習会を行う。

一九五四年よ、さようなら会を十二月十六日、別所中松屋にて、青年団では楽しく過した。

ナトコ映画を

十二月二十日公民館に於て二十四の瞳を行った。

（西前山分館）

一月三日、青年団では、新年通常総会を会館で行い、新年度事業計画を決定してから退団者の送別会を行う予定。

先ず十二日、水道工事に伴う共有林伐採によって、下敬になる雑木林の入札が行われた。

十二月十六日、区事務所でマキ切り山行を青年団全員で行った。

（東前山分館）

血液検査行う

十一月三十日、東前山分館厚生部の計画により、区民二十才から七十才まで全員検査を行い、いざと云う場合の万全の備えにされた。

環境衛生の模範区となる

厚生部主体となり家屋駆除だんごを作り、十二月八日夜保健所の小林先生の家屋駆除についての講話を実際に行って効果を上げているところの映画をも見、翌日だんごを各戸にくばられた。

野屋醫除を十二月三日、前の晩青年団全員と婦人会役員でフラトールダンゴを作ったものを区民一同が出動して行った。

村道富本新町線

綱張改修工事

十一月二十八日より竹内丑雄さん角より公会堂まで延長四二〇米、幅十二尺道路の一直線が予算村費五万、区費五万で完成した。

（新町分館）

身寄なき老人慰問

十二月五日婦人会一同数十名は、丸子町養老院を訪問し院長さんに院内の話を聞いてそれでは少しもおもしろくと言うので、得意の隠し芸でお婆さんお爺さん達を喜ばせて一日を楽しく送り、又来る事を約束して帰村した。

青年團表彰式行う

十二月十六日、二十九年度の皆勤者、精勤者及退団者八名と二十九年度正副分団長に賞状と記念品を贈呈し一時間に亘った式を閉じた。

映画会

十二月六日晩公会堂にて公民館主催の衛生映画会が開かれた。上映々画は「蚊と蠅の居ない村」など数本上映されたが、我が村も一日も早く蚊や蠅の居ない村になりたいものである。

（十人分館）

忘年会行われる

青年団では去る十二月一日午後四時三〇分より公会堂にて昭和二十九年度忘年会が行われ、一年間をかえりみて事業の反省又来年度の希望等を語り午後十一時散会した。

映画会行わる

文化部主催により去る十二月二日夜七時より公会堂において、小林信毎朝日販売店提供の映画会が行われた。

歌壇

西前山文藝研究會

児玉けさ子

曇もなき月の夜なれば稲積みし牛車の音のおそくまでする

宮沢　徳人

何時降ると当もなくして植え終えた油菜今は雨を待つなり

児玉とみ子

ようやくにベタルに足つく少年は誰も居ぬのにリン鳴らし過ぐ

（竜光院住職死去）

宮沢喜久男

木枯しは何で過ぐるか山峡を細き生命の灯を消してまで

戸籍のまど

（十二月分）

◎出生の部

東前山　稗原美之志　徳　美
手　塚　梁川恵理子　藤本郎
〃　石田　嗣男　甲子男
新　町　小林　茂徳　茂

●死亡の部

手　塚　小池　君子　四五歳
市村芳之助　八〇〃
十　人　武田　徳男　二九〃

○住民登録　他市町村に転出して住民登録の届出をした者が帰村した場合は、忘れずに本人から、又世帯主から住民登録の転入届を十四日以内にして下さい。配給の転入、転出とは別に住民登録の転入届をして下さい

○戸　籍　相続は実際の親子関係に基いて発生するので、戸籍が同じであるとか戸籍が別であるとかということに関係ない。相続は死亡によって始まり、生前の分前は勘定に入れて相続の分量を平均にきめる。

寄附御禮

西塩田村保育所

左記の方々におかれては保育園の備品としてそれぞれの品物を御寄附下さいました。紙上を以って御礼申上げます

記

(一)電蓄一式　（三二、〇〇〇円）　新　町　安藤建設工業殿
(二)オルガン　（二六、〇〇〇円）　西前山　小山　秀人殿
(三)蓄　棚　（三、〇〇〇円）　上田市　山岸金物店殿
(四)鏡　（三、〇〇〇円）　保育所工事委員一同
(四)鏡　（三、〇〇〇円）　上田市　中越屋殿
(六)オルガン　（二、〇〇〇円）　村会議員一同
(七)時　計　（一、三〇〇円）　上田市　共栄石炭商会殿
(八)時　計　（三、〇〇〇円）　新　町　増尾パン店殿

編集後記

◇明けましてお目出度うございます。

◇風景気風は未だ吹き荒れそうし、農民の団結で乗切って行こう。

◇凧糸にすがる子供達は未来の希望だ。今年は子供達への企画も増やして行きたい。

◇新年号から編集部が変りました。重要問題の山積する今年を、正しい批判と新聞に努力したい思います。よろしく御指導、御協力をおねがい致します。

正所針製島増賀

三良島増社長

謹賀新年
今年も大度量で製造致します
菓子類なら何でも間に合う
喜福堂製菓工場

謹賀新年
西塩田郵便局
局長外一同
新年お目出度う御座居ます
風邪にはオムルチンを
小池薬局
衰弱・病後にはポリタミン

正賀
安藤建設工業
電話中塩田三九番

謹賀新年
慢性自家中毒
名物くるみ羊羹
くるみ最中
◎御進物用には勉強と品質で定評の特製折を
◎慶弔時の引物菓子は特に御相談に應じます
◎従業員募集
今春中卒男子二名　初給住込二千円
中塩田村上本郷局前
鳳月堂
電話六十二番

正賀

西塩田公報

小県郡西塩田村公民館
発行所　西塩田村役場
発行人　小林喜信
編集人　宮下秀男
印刷所　北信印刷所

議会だより

二百五十四万二千圓

二十九年度分

▽＝一月二十四日新年初議会に於て昭和二十九年度追加予算二百五十四万二千円、及び村道西山公井線西堀田線の一部、水路の一部改修に伴う土地買上の三議案を審議、何れも可決されたり＝

本会議に於て可決された追加予算は大要別項の説の通りであるが、歳入では村税二項目、国庫支出金県支出金等七項目にわたり増収を見込み、歳出では、報酬費、消防費、土木費、教育費、厚生費等七項目となつており総額二百五十四万二千円で収支同額である。今度の追加予算の可決に依つて昨年四月に於決した本予算と合せて総額一千六百五十六百四の予算となつた。歳出の主なものは消防費、社会及労働施設費、で消防費は第二分団

歳入内訳

増額	
税金	1100.000
国庫支出金	400.000
県支出金	616.000
附金	277.500
繰越	148.500
計	2542.000

歳出内訳

費	50.000
費	188.500
消防費	1105.000
費	45.400
費	50.000
及び労働施設費	942.500
金	160.600
計	2542.000

住宅の建設費と合せると総額二百万になる。追加予算に引きついものであり、厚生住宅、灌漑改善、て上程された二議案は、何れも道

自動ポンプのパレード

30年度出初式行わる

一月十一日午前九時から校庭に一理、村育力者等の来賓を迎え恒例の出初式が行なわれた。小祖消防おいて、上小消防部機員、上小祖方面警察署長代理、上田警察署長代理、署長より一次を出さない消防団で

論説

追加予算の意味するもの（一）

二十九年度追加予算が、数字の示す意味を考えて見ると、可決された。この内容を見ると、歳入の主なものとして、村税、国庫支出金県支出金が占めて居り、これ等を合せると二百十一万六千円となり追加予算の大部分と云へる。

更に此の中から村税を除いて見ると、二万六千円が、国庫及び県支出金である。尚二十九年度予算総額一千六百五十万八千七〇〇円について見ると、その中二百七十四万四千余円が歳入する。この比率は十六、六%強となる

が、数字の示す意味を考えて見ると、地方自治体の歳入と云う事になければならない。

戦後地方自治制度が一応整つたが、最近中央で論議されて居る、知事の官選も、結局地方自治体の経済的弱体、と云う事がそうした論議を起させる原因の一つとなつて居る事も否定出来ない。

我々は、只単に官選首長反対に反対するのではない。追いつめられた小鳥のあがきに過ぎない。地方自治体の中央依存は、将にそれが経済的な面である場合、依存する

だけ権力の浸透を許す事に先ず気付かなければならない。

この意味で、町村合併等も真剣に考へ、自治体の経済自立の可能な線を見出さなければならない。

歳入の中で、もう一つ注目されるのは、やはり消費税である。これは村内のたばこ販売税として徴税されるもので昨年から村税に移管された。

毎日消費されるたばこは村内だけでも随分大きなものである。これが村の収入の一部となる事になつたのであるから、成るべく村内の商店で買うのが良いであろう。

二歳出について

歳出については、大半が消防費と

成人者氏名

十人　佐藤イク子
東前山　竹内　節男
大沢　渉　竹内五十鈴
小松　勲　竹内やよい
黒坂智惠子　竹内よし子
小宮山とくい　安藤芳人
春原　道仁　竹内　勝
黒坂はつ子　滝沢　文男
西沢　実夫　滝沢　南
西前山　保科　三夫
宮沢　明子
宮沢　茂
佐藤孝俊
滝沢　国夫
宮沢　順子
児玉　菊枝
松井　忠美
小山　時子
手塚
中沢　博美
日向　正幸
市村　嘉康
稲田　桂子
滝沢　篤男
小島　勲
坂口　隆雄
倉沢　延幸
小山　玲子
宮沢　光子
黒坂　結
坂口　延男
滝沢　順子
宮沢　尊久
滝沢富美子
坂口あや江
中沢　芳春
宮沢　信男
中沢　兵五
曲尾まさ子
滝沢　節子
小島　勲
市村　芳江
中沢多恵夫
樋口　初恵
曲尾ゆめ子
保科　幸雄
福田　義次
安藤　弘人
丸山　保秀
岡田十四江
中沢　信一
山下　竹光
横山　千芳
竹内　稔
福沢　米子
竹下　守敏
竹下　秀年
荒井　佳備
石川　友江
小林　威健
丸山　保秀
岡田十四江
中沢　信一
山下　竹光
横山　千芳
竹内　稔
福沢　米子
竹下　守敏
竹下　秀年

公明選挙を強力に推進

本年度公報部活動の一環として

去る二十四日、国会を通じに解散されました。

今度の総選挙はあいまつて、不純な様相を呈し始めて居ります。此の時に当つて公報部は、青年団、その他の団体と良識に依つて、村民一人一人の皆様が、正しい一票を投ぜられる様、御協力下さる事を希望致します。

公報部

晴れて得た参政権

行使は大切に（舘長挨拶）

第4回成人式

60余名の出席で行わる

一月十五日午前九時より恒例の成人式が、公民館主催で行われた。

開催するに当つて、本日成人を迎へられた諸君に、心から御よろこび申上げます。

今回の成人者は九十七名にのぼつて居りますが、出席された人々は六十余名で、これれは遠く栄国に住居する人等もあり、村を離れて居る人が多いためと思われます。

成人式を迎へられた皆さんに取つて、最も重要な事は、参政権を得た事を、お心に国家は政党を地方選挙には人物と識行力に依つて、此の権利を行使すべきであるとの館長の挨拶につづいて教育委員会長の祝辞、があり、最後に成人者代表、春原道仁君、東川正子さんがそれぞれ別項の誓辞を行つて

十一時に式が終つた。

舘長挨拶要旨

此処に第四回西塩田村成人式を

参例のもとに成人式に入り、参政権を得た事を、お心に国家は政党を地方選挙には人物と識行力に依つて、此の権利を行使すべきであるとの館長の挨拶につづいて教育委員会長の祝辞、があり、最後に成人者代表、春原道仁君、東川正子さんがそれぞれ別項の誓辞を行つて

られて居り、加へて近く多くの選挙が行われる事になつて居りまして、非常に意義深く、幻覚で争と、敗戦による貧しい体験を生かすと共に、今日に至るまで、私達の面倒を見て下さつた社会の人々の御好意に対しまして、心から感謝申上げるものであります。戦後、文化国家として出発して以来、国の復興と国民生活は、決して安定したものではありません、その中にあつて力強く、正しく生きたく事は、真に国民なことであります。

政治、経済その他多くの問題が国

今日、ここに成人の日を迎える事の出来ましたことは、私共にとりましても、非常に意義深く、幻覚で争と、敗戦による貧しい体験を生かすと共に、今日に至るまで、私達の面倒を見て下さつた社会の人々の御好意に対しまして、心から感謝申上げるものであります。戦後、文化国家として出発して以来、国の復興と国民生活は、決して安定したものではありません、その中にあつて力強く、正しく生きたく事は、真に国民なことであります。

政治、経済その他多くの問題が国

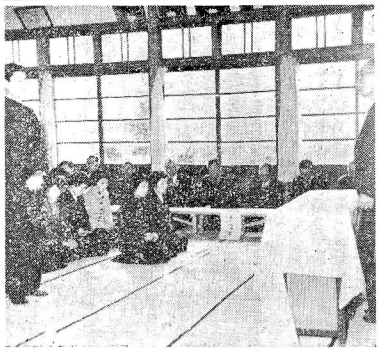
聞く　成人者に

自覚と責任をもつて明るい社会を実現！

永井甲子男　重田　治夫
滝沢希佐男　小野　勇
義之　信江　滝沢　良史
吉池　絹子
吉池　綾子
小林　徳行
大熊　一重
池田　栄善
吉池千江子

還から予聞いていたはたちよという声がなごそ本当に自分のものになつてしまいました。今日こうして健在の自分を深く自覚し親みて今更の如く両親に対する感謝の気持で一杯です

二十年の過去にも、あの日、この日の幼い自分の姿を思い浮かべながら、何んについても敗戦という大きな変革の中に、戦後の混乱を背景に、神々の苦しい生活をしてきたこと、それから、農地、今年



＝辞答の者成人＝

戦後の苦難を尊い体験に

平和社会のために努力

今日、ここに成人の日を迎える事の出来ましたことは、私共にとりましても、非常に意義深く、幻覚で争と、敗戦による貧しい体験を生かすと共に、今日に至るまで、私達の面倒を見て下さつた社会の人々の御好意に対しまして、心から感謝申上げるものであります。戦後、文化国家として出発して以来、国の復興と国民生活は、決して安定したものではありません、その中にあつて力強く、正しく生きたく事は、真に国民なことであります。

政治、経済その他多くの問題が国

で十年目を迎えようとしている。しかし、未だ安定した社会と決して云えない思います。政治の問題、経済の問題、私達の周囲に生活に順応する事は、最も多くの問題に、複雑極まるなく、生げる能力や判断力を養い、合理的な生活を営む事が大切だと思います。

私達は先ず、身体の健康、留意するとともに、自分の生活をすべてに於て物事を科学的に処理する能力や判断力を養い、合理的な生活を営む事が大切だと思います。

真の社会人としての修練にひたむきな努力を重ね、若人の輝く瞳に、未来への明かるい夢を託しながら、その夢を私達の力で実現させるべく、社会の発展に献命に尽したいと思います。（東川正子）

と思います。自分の日常を大切にし、よりよく生きんがため、常に考える人間でありたい、奥深と、真の自覚と責任をもつて、明るい社会を実現する事は、最も大切な事であります。

成人者氏名

十人　佐藤イク子
東前山　竹内　節男
大沢　渉　竹内五十鈴
小松　勲　竹内やよい
黒坂智惠子　竹内よし子
小宮山とくい　安藤芳人
春原　道仁　黒坂はつ子
西沢　実夫　滝沢　文男
西前山　保科　三夫
宮沢　明子
宮沢　茂
佐藤孝俊
滝沢　国夫
宮沢　順子
児玉　菊枝
松井　忠美
小山　時子
手塚
中沢　博美
日向　正幸
市村　嘉康
稲田　桂子
滝沢　篤男
小島　勲
坂口　隆雄
倉沢　延幸
小山　玲子
宮沢　光子
黒坂　結
坂口　延男
滝沢　順子
宮沢　尊久
滝沢富美子
坂口あや江
中沢　芳春
宮沢　信男
中沢　兵五
曲尾まさ子
滝沢　節子
小島　勲
市村　芳江
中沢多恵夫
樋口　初恵
曲尾ゆめ子
保科　幸雄
福田　義次
安藤　弘人
丸山　保秀
岡田十四江
中沢　信一
山下　竹光
横山　千芳
竹内　稔
福沢　米子
竹下　守敏
竹下　秀年
荒井　佳備
石川　友江
小林　威健

池田誠氏等十五名

表彰される

尚当日は、二十九年度に於て成績優秀であつたとの事で次の諸氏が表彰された

県功労章　池田　誠
県精勤章　西沢　篤隆
山下　義一
倉井　正
宮沢　良雄
鄭功労章
竹下　信次
勤続章
小林　一好
竹内　鍾雄

副団長　安藤　美久
本部長　岡田　茂保
第一分団長　倉沢三四重
第二分団長　竹下　徳信
第二分団長代理　池田　誠
第四分団長　武田　正勇
第一分団機関員　竹下　徳信
第二分団長代理　小林　一繁
第四分団長代理　宮沢禧長命
第五分団長代理　福田　静雄
自動車ポンプ班長　斉藤　輝雄
西沢　篤隆
野倉
滝沢　隆雄
斉藤　実
平山　すみ
滝沢　宗喜
池田勘次郎
斉藤　泰江

改正法は衆院選から

一月二十四日、鳩山内閣提案理由の中で、いわゆる自治法の一つとして都道府県知事の選挙法の改正を行いました。その内容は大別すると、選挙管理委員会の公正確保、政治活動の規制で、要は腐敗の選挙運動費用の適正化等選挙の浄化をはかろうとするものです。国会が解散されず来る二十七日には総選挙が行われることとなりました。引き続いて身近な地方選挙も控えてその大要を記してみます。

選挙法の解説

疾走車上の演説連呼は禁止
連座制確立へ!!

第二十回国会は国民審議の中で、当選を無効にするため買収、選挙違反等一切の罪に処せられた者は五年以下の刑に処せられる。

連座制　当選人は無論のこと選挙運動の総括主宰者又は出納責任者が買収等の刑に処せられた場合は、当選無効とする。但し当選者の当選無効を目的として買収等が行われた場合は別である。この場合、候補者の親族、選挙事務長、選挙運動の総括主宰者又は出納責任者が買収等の刑に処せられた場合は、当選無効とする。但し当選者の当選無効を目的として買収等が行われた場合は別である。この場合、候補者の親族、選挙事務長、選挙運動の総括主宰者又は出納責任者が買収等の刑に処せられた場合は、当選無効とする。但し当選者の当選無効を目的として買収等が行われた場合は別である。

選挙運動　立候補届出の日から投票日の前日まで。個人演説会の回数が増加された。個人演説会と街頭演説等一切禁止された。

選挙運動費用　選挙運動用の自動車は乗車定員及び小型貨物車に限られ、運転者を除き一定の限数をつけ四人に限られ、車上の演説、連呼は停止してからでなければならないことになった。又自動車にはポスターの二時間後はできるに緩和された。二つの選挙が接近して行われる場合は一つ選挙の投票日は三町以内で他の選挙の投票日は投票が終了するまで、投票所からの二時間後までは停車して行い、この場合連呼は認められる。立会演説会当日は会場から三町以外の区域で演説会を開始の二時間前終了

街頭演説　街頭等一切禁止は禁止された。自動車上では停車して行い、この場合連呼は認められる。立会演説会当日は会場から三町以外の区域で演説会を開始の二時間前終了

選挙費用の制限額　は四十万円が七千万円程度に引上げられこれに応じて参院選の費用制限も引き上げられた。

以上身近な関心事で改正された点を要記しました。

改正法は附則の規定によってその二月一日から施行されますが、但し書によって来参院議員の総選挙から適用されます。

選挙が政治に参与する私権の唯一の権利でもあり、機会でもあります。真の私達の代表者を選出するとともに私達の義務でもあります

政治の浄化は私たちの手で行われるべきです。あなたの公明な一票そして明るい政治の基礎となりますよう

島田

農事メモ

臨時農業基本調査実施

昭和二十五年二月一日に行われました世界農業センサスから一度五年になります昭和二十五年農業の直後でもありまた敗戦の影響が強く残っておりました後の五年間に日本の農業が相当に変化したように思われます。

この間の農業の進歩・変化をなるのがこの調査の目的の一つです。昭和二十五年の世界農業センサスは世界の各国が歩調をそろえて調査いたしました。この為め

△飼料の価格が上ると卵・酒の飼育事は労働でありますが、それほど有機質の肥料が入って田や畑がよく肥つまり、肥料の節約の出来る耐虫品種が入れ判定してみる必要があります

△有畜農業と云いますが、家畜は家畜そのものの利益を目的とするのでなく、有機質肥料の生産を目的とするのであります。

△水稲の品種の選定は気象条件や栽培法をしらべ、その性状に合う品種を選ぶことが一番大切なことであります。

△ムリンゴは今が前年の剪定について分らない事があったならば組合の農業改善部まで連絡して下さい。

農川普及員

良い子の自治
部落子供会發足

一月二十二日、各部落において小学校児童、中学校生徒別に部落子供会が、PTA役員、婦人会などを相談役として発足した。

この動機となったものは、学校においては小学校児童会、中学校に生徒会があり、学校内だけでは自主的に運営をしていろ〳〵ときまりを守って実行して居るが、一たん学校から解放されるとなかなか実行されないので、家庭にあっても学校で学んだ民主々義社会のおきてをよって良い生徒になろうと云う事である。

学校側では父兄や一般の大人達にもクラブ員に今年の計画を聞くとともに、五月頃農業共同調査のエクトで戸口の調査をして、公報に発表している。忙しい農会をとられだけでも得ようとして、盆花を新町と五加で売った事もあり。

「歌による程ロマンチックでもねえ」とはその時の感想だったとか。

なお酪農地帯四村に花摘祭の足をはこんで、又五月には「クラブプロジェクトで戸口の調査をして、公報に発表している。忙しい農会をとられだけでも得ようとして、盆花を新町と五加で売った事もあり。

「歌による程ロマンチックでもねえ」とはその時の感想だったとか。

なお酪農地帯四村に花摘祭の足をはこんで、又五月には「クラブプロジェクトで戸口の調査をして、公報に発表している。忙しい農会をとられだけでも得ようとして、盆花を新町と五加で売った事もあり。

「歌による程ロマンチックでもねえ」とはその時の感想だったとか。

なお酪農地帯四村に花摘祭の足をはこんで、又五月には「クラブプロジェクトで戸口の調査をして、公報に発表している。忙しい農会をとられだけでも得ようとして、盆花を新町と五加で売った事もあり。

「歌による程ロマンチックでもねえ」とはその時の感想だったとか。

クラブめぐり (二)

一年十七日、西郷山の4月クラブの会合があると聞いて記者は分館にクラブめぐりの足を延してみた。

丁度役員による始めての会合で、事業計画の立案中であった。無遠慮に早速総会長の源沢君にクラブの現状を書くと、現在クラブ員は九名で、活発な意見を交わしながら大体うまく行っている。と答へてくれた。

二年前とどう云うクラブの出来た経過をたずねると、記録簿をめくりながら、話す所によれば、大分難儀だったらしい。

三年前に、それまで青年団の中にあった農事研究会を4月にしたら、どうも話しが纏まらで、その時は青年団の幹部の人から分団が分裂する可能性があるからと云われてそのままとなり、一昨年も又同じ様な理由で立ち消えた。

然し4月へのあこがれは意外に強く、昨年三度び持ち上って、宮沢忠一さんや小山金蔵さんの努力によって遂に二月結成された。

此の間農部の富川さんにも相談助言を受けながら、四月の幹事選挙を終り、四月は先輩会へ行っての旅行に、駅立農機試験場、農器具にあつた農事研究会を4月にしたら、どうも話しが纏まらで、その時

欲しい調査器具と設備
花賣りて資金獲得

西前山

4月(

助していただいたと云う。

此うして出来上った4月クラブの昨年の実績は、結成以来毎月常会を開き、クラブ員の親ぼくを計りながら、四月の幹事選挙を終り、四月は先輩会へ行っての旅行に、駅立農機試験場、農器具の各研究会場や全国的に有名

九月には部落をつらねて仏都を訪問、蔬菜や種苗場、放送局、競馬場、県庁、信毎等を視察。又帰車の中で花摘手視察を行ったと云う。

十二月の再度又北信には旧クラブと共に果物観覧や農機の見学をして好評を得た。

此んな事を思い思いに話してくれた。

今年の春の訪れはおくれる……

二月中旬より氣温低目四月晩霜の恐れ……

此の春の中央気象台で出た二ケ月の長期予報を発表した。

二月

月始めは冬型の気圧配置が不明瞭で大陸高気圧は発達せず季節風は弱いが北は過ぎから再び西高東低の気圧配置が現われ、冬型の天候となり低気圧は、時々北日本で発達するものが現われる見込み。

天候については二月から引続き前半は時々くずれることはあっても概ねよい。降半には冬型となり天候は悪化する。

気温は始め各地とも平年以上だが中旬より下降に向い月末にはかなり寒くなり平年並となろう。

降水量は平年並。

酪農組合初総会

西蓋田農組合では去る一月十八日農協二階で組合員四十四名が出席して総会を開き、議事を原案通り可決して盛会に終了

お知らせ

一月二十四日より作年分を行なわれて来た和裁講座は、毎週日、月、木、七日より四時まで行います。

年令は問いませんから多数受講されますようお知せします。

公民館

和裁講座
中旬より再開

一月二十四日より作年分を行なわれて来た和裁講座は、毎週日、月、木、七日より四時まで行います。

年令は問いませんから多数受講されますようお知せします。

公民館

今年の春の訪れはおくれる……

二月中旬より氣温低目四月晩霜の恐れ……

二月に入ると次第に気候が寒さがなくなり、移動性気圧や低気圧が通り天気の変化が激しくなる様な気圧配置が残り不順な天候が現われ、春は一般的におくれる見込である。気温はやゝ低目の感ではかなり低いかもしれない。

積雪については一般に積雪が多い見込み。

四月

天候も不順で寒暖の変動が大きく気温は平年が交互とどちらかに低目となり強い晩霜がけねんされる。

降水量は平年並。

酪農組合初総会

西蓋田農組合では去る一月十八日農協二階で組合員四十四名が出席して総会を開き、議事を原案通り可決して盛会に終了

尚席上組合長西沢真二氏に感謝の両氏を選出した

尚席上組合長西沢真二氏に感謝状が贈呈された。

和裁講座
中旬より再開

一月二十四日より作年分を行なわれて来た和裁講座は、毎週日、月、木、七日より四時まで行います。

年令は問いませんから多数受講されますようお知せします。

公民館

選挙法の解説

疾走車上の演説連呼は禁止
連座制確立へ!!

第二十回国会は国民審議の中で、当選を無効にするため買収、選挙違反等一切の罪に処せられた者は五年以下の刑に処せられる。

連座制　当選人は無論のこと選挙運動の総括主宰者又は出納責任者が買収等の刑に処せられた場合は、当選無効とする。但し当選者の当選無効を目的として買収等が行われた場合は別である。この場合、候補者の親族、選挙事務長、選挙運動の総括主宰者又は出納責任者が買収等の刑に処せられた場合は、当選無効とする。但し当選者の当選無効を目的として買収等が行われた場合は別である。

選挙運動　立候補届出の日から投票日の前日まで。個人演説会の回数が増加された。個人演説会と街頭演説等一切禁止された。

選挙費用の制限額　は四十万円が七千万円程度に引上げられこれに応じて参院選の費用制限も引き上げられた。

以上身近な関心事で改正された点を要記しました。

改正法は附則の規定によってその二月一日から施行されますが、但し書によって来参院議員の総選挙から適用されます。

選挙が政治に参与する私権の唯一の権利でもあり、機会でもあります。真の私達の代表者を選出するとともに私達の義務でもあります

政治の浄化は私たちの手で行われるべきです。あなたの公明な一票そして明るい政治の基礎となりますよう

島田

農事メモ

臨時農業基本調査実施

昭和二十五年二月一日に行われました世界農業センサスから一度五年になります昭和二十五年農業の直後でもありまた敗戦の影響が強く残っておりました後の五年間に日本の農業が相当に変化したように思われます。

この間の農業の進歩・変化をなるのがこの調査の目的の一つです。昭和二十五年の世界農業センサスは世界の各国が歩調をそろえて調査いたしました。この為め

△飼料の価格が上ると卵・酒の飼育事は労働でありますが、それほど有機質の肥料が入って田や畑がよく肥つまり、肥料の節約の出来る耐虫品種が入れ判定してみる必要があります

△有畜農業と云いますが、家畜は家畜そのものの利益を目的とするのでなく、有機質肥料の生産を目的とするのであります。

△水稲の品種の選定は気象条件や栽培法をしらべ、その性状に合う品種を選ぶことが一番大切なことであります。

△ムリンゴは今が前年の剪定について分らない事があったならば組合の農業改善部まで連絡して下さい。

農川普及員

良い子の自治
部落子供会發足

一月二十二日、各部落において小学校児童、中学校生徒別に部落子供会が、PTA役員、婦人会などを相談役として発足した。

この動機となったものは、学校においては小学校児童会、中学校に生徒会があり、学校内だけでは自主的に運営をしていろ〳〵ときまりを守って実行して居るが、一たん学校から解放されるとなかなか実行されないので、家庭にあっても学校で学んだ民主々義社会のおきてをよって良い生徒になろうと云う事である。

学校側では父兄や一般の大人達にもクラブ員に今年の計画を聞くとともに、五月頃農業共同調査のエクトで戸口の調査をして、公報に発表している。忙しい農会をとられだけでも得ようとして、盆花を新町と五加で売った事もあり。

「歌による程ロマンチックでもねえ」とはその時の感想だったとか。

なお酪農地帯四村に花摘祭の足をはこんで、又五月には「クラブプロジェクトで戸口の調査をして、公報に発表している。忙しい農会をとられだけでも得ようとして、盆花を新町と五加で売った事もあり。

「歌による程ロマンチックでもねえ」とはその時の感想だったとか。

なお酪農地帯四村に花摘祭の足をはこんで、又五月には「クラブプロジェクトで戸口の調査をして、公報に発表している。忙しい農会をとられだけでも得ようとして、盆花を新町と五加で売った事もあり。

「歌による程ロマンチックでもねえ」とはその時の感想だったとか。

クラブめぐり (二)

一年十七日、西郷山の4月クラブの会合があると聞いて記者は分館にクラブめぐりの足を延してみた。

丁度役員による始めての会合で、事業計画の立案中であった。無遠慮に早速総会長の源沢君にクラブの現状を書くと、現在クラブ員は九名で、活発な意見を交わしながら大体うまく行っている。と答へてくれた。

二年前とどう云うクラブの出来た経過をたずねると、記録簿をめくりながら、話す所によれば、大分難儀だったらしい。

三年前に、それまで青年団の中にあった農事研究会を4月にしたら、どうも話しが纏まらで、その時は青年団の幹部の人から分団が分裂する可能性があるからと云われてそのままとなり、一昨年も又同じ様な理由で立ち消えた。

然し4月へのあこがれは意外に強く、昨年三度び持ち上って、宮沢忠一さんや小山金蔵さんの努力によって遂に二月結成された。

此の間農部の富川さんにも相談助言を受けながら、四月の幹事選挙を終り、四月は先輩会へ行っての旅行に、駅立農機試験場、農器具の各研究会場や全国的に有名

欲しい調査器具と設備
花賣りて資金獲得

西前山

4月(

助していただいたと云う。

此うして出来上った4月クラブの昨年の実績は、結成以来毎月常会を開き、クラブ員の親ぼくを計りながら、四月の幹事選挙を終り、四月は先輩会へ行っての旅行に、駅立農機試験場、農器具の各研究会場や全国的に有名

九月には部落をつらねて仏都を訪問、蔬菜や種苗場、放送局、競馬場、県庁、信毎等を視察。又帰車の中で花摘手視察を行ったと云う。

十二月の再度又北信には旧クラブと共に果物観覧や農機の見学をして好評を得た。

此んな事を思い思いに話してくれた。

お知らせ

森林伐採許可
申請書受付開始

昭和三十年度の森林伐採許可申請書の受付が始って居ります。

すから本年四月一日より明年三十一年三月三十一日までの一年間に山林の伐採をしたい方は、左記御留意の上現地な申請されるよう御知らせします。

◎申請する山林は、利用伐期級以上の樹齢であること。(樹齢はこれ以下でも許可出来ます)

◎適正伐期齢級以上のものについては二月前の届出で随時伐採出来ます。

◎申請は森林組合に用意してありますから、事務、仲番、樹種、石数等調査の上印鑑を御捺印下さい。

◎本年よりは申請の際に手数料は頂きません。(伐採許可になった森林に対し損害標識板を貸与致しますからこのとき一枚につき五〇円を申受けます。

◎役場への受付期日は、月、七日までです。

適正伐期齢級

すぎ	さわら	自四六年至五〇年
ひのき、へんぱく		自五六年至六〇年
まつ	からまつ	自四一年至四五年
		自三六年至四〇年
その他の針葉樹		自六一年至六五年
くぬぎ		自二一年至二五年
きり		自二六年至三〇年
植栽又は天然下種により生立せる広葉樹		自七一年至七五年

主として薪炭により生立し広葉樹(なら雑木等)

自二六年至三〇年

利用伐期齢級表

すぎ	三一年
ひのき、さわら	三一年
まつ	二六年

一万三千 グラム
春蠶掃立予想

西蓋田の蠶業主力とも云うべき蠶蚕は、昨年蠶蚕掃立量二六、三五グラムに対し今春予想量は二〇〇グラム、収繭目標上蠶一〇五〇〇グラムで相当に増すとの事です。

尚入所希望者は、役場係まで御申出下さい。詳細を御知らせ致します。

蠶蚕係

長野県畜産技術講習所講習生募集

酪農家の経営合理化を図るため、畜産技術員及び農業入門授精師の養成について昭和三十年度も左記の通り講習生を募集する旨、通知がありましたので、御知らせ致します。

記

講習期間　四月から一カ年

入所資格　満十八才以上で農業従事者及び青年学校卒業又はこれと同等以上の学力を有する男子

尚入所希望者は、役場係まで御申出下さい。詳細を御知らせ致します。

蠶蚕係

一万三千 グラム
春蠶掃立予想

西蓋田の蠶業主力とも云うべき蠶蚕は、昨年蠶蚕掃立量二六、三五グラムに対し今春予想量は二〇〇グラムで相当に増すとの事です。

尚入所希望者は、役場係まで御申出下さい。詳細を御知らせ致します。

蠶蚕係

日本の農業の状態を十分につかむのに必要しも適当であったとはいえませんがここで若干の点を修正して日本の農業農家農村のあり方を考え現わして今後の農政施策の資料にしようとするものです。

いろ〳〵の部合で、センサスで普通行われるように全農家をおこなうことができなくなりましたので、一部の農家を調査してセンサスの目的を達成する、いわゆるサンプルセンサスによることになったわけであります。

本村では十人人第四と中原の二部落が調べました。

この調査は以上の目的の外には決して使用されません。皆さんの不利益になるようなことにはなりませんから、調査員が参上いたしましたら何卒御協力をお願いいたします。

統計係より

艶の良い大粒のものを
案外不注意な大豆の選種

雪が降って凍みる、寒い日や朝が多い二月は、とかく仕事がやりにくいので、炬燵にカジリついて居ますが、此んな時に機仕事で是非やって置きたいものに

▼大豆の選種▲があります。

稲の種籾の場合ですと、秋の中に成熟良好でキズのない実に入った処を抜穂したり、刈取り、乾燥も注意し、脱穀して、籾摺前には塩水選やウスブルン消毒をするのが普通ですが、秋の中に大豆の選種をしようと云う事です。此処にも飼料作物の重要性がうかがわれましょう。

普通畑で、粒の大きい実の入った大豆は発芽が出来ませんし、大豆の利用価値も現金収入の面で大切な作物ですから、選種をなるべく十分にしたいものです。

製炭講習会開かる
遠山技師を招いて

木炭組合では来る廿日より廿四日迄遠山民氏(名古屋営林署)を招いて講習会を開く事に決定しました。

講師遠山氏は池田氏(名古屋営林署)と池田氏(名古屋営林署)のお二方で行って居る家はゆいのので、殆んどが焼竹の先に立って叩から豆を出して、唐箕をかけたり、篩をしたり、選種の為の作業をしようか。

普通畑で、粒の大きい実の入った大豆は発芽が出来ませんし、大豆の利用価値も現金収入の面で大切な作物ですから、選種をなるべく十分にしたいものです。

製炭講習会開かる
遠山技師を招いて

木炭組合では来る廿日より廿四日迄遠山民氏(名古屋営林署)を招いて講習会を開く事に決定しました。

講師遠山氏は池田氏(名古屋営林署)と池田氏(名古屋営林署)のお二方で行って居る家はゆいのので、殆んどが焼竹の先に立って叩から豆を出して、唐箕をかけたり、篩をしたり、選種の為の作業をしようか。

普通畑で、粒の大きい実の入った大豆は発芽が出来ませんし、大豆の利用価値も現金収入の面で大切な作物ですから、選種をなるべく十分にしたいものです。

艶の良い大粒のものを
案外不注意な大豆の選種

雪が降って凍みる、寒い日や朝が多い二月は、とかく仕事がやりにくいので、炬燵にカジリついて居ますが、此んな時に機仕事で是非やって置きたいものに

▼大豆の選種▲があります。

稲の種籾の場合ですと、秋の中に成熟良好でキズのない実に入った処を抜穂したり、刈取り、乾燥も注意し、脱穀して、籾摺前には塩水選やウスブルン消毒をするのが普通ですが、秋の中に大豆の選種をしようと云う事です。此処にも飼料作物の重要性がうかがわれましょう。

普通畑で、粒の大きい実の入った大豆は発芽が出来ませんし、大豆の利用価値も現金収入の面で大切な作物ですから、選種をなるべく十分にしたいものです。

艶の良い大粒のものを
案外不注意な大豆の選種

雪が降って凍みる、寒い日や朝が多い二月は、とかく仕事がやりにくいので、炬燵にカジリついて居ますが、此んな時に機仕事で是非やって置きたいものに

▼大豆の選種▲があります。

稲の種籾の場合ですと、秋の中に成熟良好でキズのない実に入った処を抜穂したり、刈取り、乾燥も注意し、脱穀して、籾摺前には塩水選やウスブルン消毒をするのが普通ですが、秋の中に大豆の選種をしようと云う事です。此処にも飼料作物の重要性がうかがわれましょう。

普通畑で、粒の大きい実の入った大豆は発芽が出来ませんし、大豆の利用価値も現金収入の面で大切な作物ですから、選種をなるべく十分にしたいものです。

選挙を念頭に一貫した活動

＝西塩田青年團総会行わる＝

一月二十六日夜、手塚公民館に於て青年團長、中小学校長の列席のもとに村青年團通常総会が開かれた。最初團長の「今年は多くの選挙が行われる事を念頭に、一貫した方針をもつて活動を行い、更に青年団を如何にして明るくしてゆくかと云う事を団員一人一人が考えて、より良い青年團にしたい」と云う挨拶に引つづいて、館長豊竹下一雄氏、婦人部の事業計画及び予算の説明の後、村長より別項の祝辞があつた。終つて公民館の提唱による映画会「あの闇」が行われた。

公明選挙は青年の手で

＝村長祝辞＝

要旨、本日の総会に出席出来ました事を深く喜びと致します。

西塩田の青年団員は、個々に於て極めて品位ある紳士でありますが、したがつて団も品位あるものでなければなりませんが、事業計画等も、中位適切なものでありましたので活動も見るべきものを期待致します。

選挙の多い今年は、情性でふみ切れない壮老年に先がけ、純真にして公明な精神をもつ青年諸君に依つて公明選挙を推進していただき度い。尚告示期間も四月半ばに県会に当つて青年團の正しい活動を希望致します。

成人式こぼれ話

▲げた外れに多かつた今年の成人者だつたが、幾人もあつて名簿を作成した主事さん、当にになつてよろよろ酔倉の大熊君

▲「私も成人になつたんですが」と申し出ると笑んで、名簿もれとは大変だ。それでも慎重な申し出にニコニコ。

▲宗教家で教育者だつた教委長さん、若い人を前にして、照れず視聴が良くなつたか、日頃つつましいお飯さんも、式が終つてから足をさすつて感慨一吐息。

▲ひとつとうまい写真の中で、レンズをふきふきカメラを向けた記者に狂血して居た山下君、思わずトンネル声を出して大爆笑。

▲赤飯を食べての祝賀会では、例年の様に自己紹介が行われたが、野倉の綾代さん。



＝成人式祝賀会＝

趣味の手帳 (一)

今度新しい企画として、此の欄を設ける事に致しました。お互に趣味はそれぞれ御持ちの事と思いますが、特に御希望がありましたら、出来るだけ御寄せ下さい。

尚第一回は、最近めざましい普及ぶりをみせて居るカメラについて、権威として知られた、上田市の権花堂カメラ店主、冨島本衛氏に御ねがいし、特にアマチュア間では、本当に写真の面白さがあると云われる暗室処理がほとんど行われて居ないとの事から、それについて数回にわたつて執筆していただく事にしました。

尚技術等に疑問の点や知りたい所がありましたら編集部を通じてでも、直接塩花堂で御尋ねしても指導してさせる様になつております。

編集部

眞寫　アマチユアの暗室作業 (一)

引伸、の二種類で素人には密着が最も簡単、次いで引伸、理像は操作なれる必要があり又一度失敗すると基も子もなくなるので慣れる迄は密着にまかせるのが安全です。

先ず密着に必要な器具類としてプリンター、焼枠、セルロイドマスク、茶筆球、バット、液温計、ピンセット、現像及び定着剤、印画紙等で、最上の仕上を得る要点は印画紙の選択と暗室時間にあります。

最近のアマチユア写真熱は戦前をはるかにしのぐものがあります。印画紙には硬調（日黒差の多くでるもの）から軟調（日黒差の少くでるもの）まで三種類程出ていますが、原板に対して何れが適当しているかを見分けることが必要です。印画紙には原板の日黒差が著しい場合はそれを中和するべく軟調の紙を、反対に少い場合は硬調の紙を使うことになりますが、素人には一号の紙が好適です。

密着はガラス板上にマスク、原板、印画紙を順に重ね完全に圧着します。原板の膜面、紙の裏面とが合う様に少しでも離れていると、その部分に焼ボケを生じます。感光、終つた紙は現像液中に素早く入れ気泡の付着や現像に影響を与えない様注意して下さい。

二三度文字の紙を使用してみて最も気に入つた感じのものに統一するわけです。

暗室作業は、現像、定着焼付、水洗、乾燥の順序で行いますが、大体風景写真は二号、人物写真は一号位の紙が好適です。

現像液の温度を二十度前後二度位の差に止めることで、商品過ぎると液の変質を早め印画紙が黄色に着色し易くなり、低温過ぎると画像が現はれ難くよい結果を得ることができません。現像液から上り印画紙を定着へ入れる途中簡単に水洗をするが液の長持ちします。定着へ入つた印画紙は充分動揺させ入れ替え液中に素早く一度完全液にふれたピンセットは充分に洗はぬ様の絶体に薄液液に使用することは不可でもしそのまま使用すると直ちに現像力を失います。

古い写真で色があせて黄変しているのをよくみかけますが、定写真界では定着後の水洗不完全にその理由を帰して居りましたが最近それは定着不完全の為であると判りました。定着度を調べる試薬が市販されていても面倒なので実際は使用限度（一℃でカビネ印画紙百枚位）を超へぬ様で十五分定着すれば充分です。尚最後の水洗は流水中三十分で完全です。

筆者紹介

上田中学校後、現在塩三年写真部に於て

上田市西寺町塩花堂店主

保育所の放送變更

先月所報の、保育所の放送は、その後放送局の番組編成の都合で変更になつて未だ打われていないが、改めて近い中に決定される、との説明があつた。

入れ気泡の付着や処理に影響を与えない様注意して下さい。

入れ気泡の付着や処理に影響を与えない様注意して下さい。

史郷土　昔の生活様相 (一)

宝暦頃 内村迄薪取りした十人

農民の生活は昔から一般的に楽ではなかつた。別けて二封建制下の農民の生活の苦労さなどの人達には想像も出来ない程だつたのである。そうした農民の生活様相を同じ資料として宝暦十年（今から一九一年前）に塩田組から御手代へ差出した「村々職儀の品々書付」とう古文書がある。

宝暦十四年と云へば徳川第九代将軍家重の後始末に十二年に終つた直後であるだけに一般民は領主の命令に戦いている有様が伺へるし、領主にしても、充分反省の色を濃くして抑圧政治を緩和しようとする風が見られる時代である。その現れとして民間調査にも等しいとの「村々職儀の品々書付」なるものを出させのではあるまいかと想像されるのである。

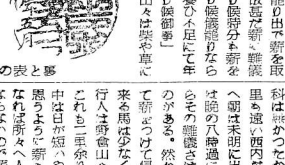
この古文書には十人、新町、山田、野倉、手塚、前山の各村から坂は幼き農小の道、坂は幼き農小の道、ぬくえどを経由して内内村迄薪取りした事が記されている。

その中で共通の点として薪や草を刈るとの職業名をかいている。

先ず十人村から出しているその点を左に挙げてみよう。

「当村の儀山少しも御座なく薪は御料所の儀（御運上（入山札の事）金一歩宛毎年御上札数五枚宛御買入来り申候へども運法（なわのり）四里余御座候故末明に御出で暗五ツ過に漸く御帰り申候に付、細船山まで参り候。馬少なく相懸る駒馬拵行人は当駒野倉山へ十六ヶ村入会にて草薪取申し候得共又道法二里余御座候へ共、月中旬より翌二月迄は所々へ人足に刷り出し薪を取り候御座候へ共、薪を取り候御座候へ共、薪を刈り候馬踏ならず御座候へ共、薪を刈り候馬踏ならずおのづから田畑荒ひ人足にて年増に不作、難儀仕り候御事」

朗ち昔は近くの山々は草や草に覆われて居たのである。



入山札の表と裏

節約した小遣を寄附

竹内さん公民館へ

手紙全文の通り

拝啓　長らく御無沙汰致し誠に申訳有りませんでした。毎月御送り下さる故郷のニュースをくわしくのせた公報を家中で楽しく又隈なく拝見しております。何時かは礼をしなくてはと思いながらふるさとの思い出のよすがにと公報を手にしながら、村の発展に心をせていた村長は、

「此うした人達が、本当に村の事を思つてくれるので、対外的にもよい結果になつている」と語つていた。

生活雑記

冬はいつまで

斉藤武子

吹雪かばかりの街ぜまきまち

大屋神社の横

丁字路の夜

風の吹聞の夜

代々の事にあせつた。

人形板持つ手も

寒さに耐えて

凍えるばかり

日暮足にとつて一番苦しい

越し　松にかえ朝は目をも

楽しませ　自然の美しい風情で

おくり迎えし喜は雪に照れし

我いつまでも

わづらいつ人形の背景に桜の絵

残りすかに三十円。生活の苦しさ、母をにくしみ妹さ　私の気

働く能力の不足私自身に取つて、世の中で一番可愛い二人の子供にも、不自由をさせるからさ。

待ちに待つた春がやつて来ても生活は急速度に楽にはならない。何時までも続いても片よつた食生活その中にも、郷の心知らず、子供達は明日への希望で　喜々として明るく笑つて居る。

私も負けてはいけない。若い行くに肉体にも、精神にも、すべてのものにうち勝つて、ごきつける所までぶつかつて行きたい。幸福とは云う島の遠くまで。

子の健康に祈り事を

悔いもさる

神に意ひぬ健やかなれよと

心にもかかる夜木に鳴く鳥

母の胸の重きを知れば

逢いに行き度くても、物の不自

由に悩まされなかつた上出の母の肝、わ

ずかな大豆の煮り、やつとどづね

て来る叔母、

悪夢を見て居る

様なおばろ月夜

明けて一月十六日、ぬくえどを

後からあるれる様に袖をぬ

ぐ事とともえて　板車の後を押

して登る坂道、

後から後からあるれる様に袖をぬ

ぐ事とともえて　板車の後を押

して登る坂道、

〜こどものページ〜

"道祖神祭り"

関東地方と信州がさかん

現在では道祖神とよばれているが、今から約二百年前の上田小県に散在している、貧鳥喰みあるとの名として道陸神、どうろくじん塞　どうろく神如等記されている所みれば　昔は道ろく神とよばれていたとみる。

現在でも塩田村中野字中村の道祖神には、道陸神と石に刻されてあるものも一例である。

道祖神のまつり方については、猿田彦命、さいの神、やちまたの神等といわれている。

道祖神はたつれ、辻　橋のもとなどに祭つられて、その村に変病神、悪霊などが外から襲いくるのを防ぐ神とされている。又旅人の安全をはかる。旅神、道を司どるかみともされ、又年老と死者人物界と幽霊界（魂の世界）の境をつかさどるかみともされている。

道祖神は村はづれや、辻などにまつられる関係上、村人の様子を一番よく知つているので、縁結の神として信仰されている。

又その場所が子供たちの遊び場所になり、子供と特に親しい神で子供の守り神となつて行つている。

道祖神祭は村の鎮守祭の風習が今日まで、子供たちの間に、残されてきたものと云われている。

道祖神祭の盛に行われているのは関東地方と、この信州の国で信州でも、松本平と上田小県であるとされている。

道祖神石がこの辻近のすべてにたくさん建てられてあるが、その中でもいろいろわつたものがある。野倉の本村にあるのは自然石に、天冠頭帯をつけた男神と、十二単衣をきた女神とがなよく手をとりあつて、にこにこした姿がほりつけてある。小県郡でも珍らしい道祖神の一つである。完年にあるものは、大きさにおいい頭がない程大きく、山田の道祖神は自然石を二個たて、男神女神にしている原始的なもの、手塚には

（◇）

▲連雀町役員決る

一月三日、別所温泉館で行われた慶長会で、次のように決定した

塩田連雀役員

幹事長　本田　芳男　東塩田
副　〃　林田　俊一　別所
〃　〃　金子光子　清巌
〃　〃　原　めつ子　中塩田
あつ子　中塩田
文化部長

副　〃　長谷川精一　〃
〃　坂田　勝子　別所
厚生部長　由沢　健児　中塩田
〃　未定
事業部長　黒板　静男　西塩田
〃　佐藤　里子　〃
産業部長　山田　繁男　別所

家政部長　浜　郷子　東塩田
婦人部長　工藤　守恵　〃
副　〃　川田通寿役員
幹事長　栁井　栄治　泉田
副　〃　本田　芳男　東塩田
〃　〃　金子光子　清巌
〃　〃　原　めつ子　中塩田

青年團だより

▲青年団役員一部変更　副団長　小沢智朗
総務部長　竹下一雄
▲公明選挙推進協会
青年団事業部、公衆衛生、婦人会、農業協同組合連合会

題二＝文化＝随想

おくりもの

贈物をもらった時、また贈った時の気分は何とも言えない。親子とか兄弟とかしたしい友達等の間では…けれどもこれが附合になると圧縮に感じがする。私はこの贈物であるそのものが好きであるとか高価な物とか、度々ではなく、折にふれてさいなものでも相手がほうして居る様なものとか、また考えても居なかった様な物をふだんから心掛けて置いて少しするいかも知れないがよい好意的な時をねらって贈るのである。この正月にもそれ〴〵ほっとしている物を一品づゝ親や縁遠に贈る事が出来た。

すると父なども云よる年なみの為めあろうが書画、骨董品等の事で語り合う方面の友にその品物を出してみせて子供に買ってもらったのだとうれしそうに話って居る事と此から聞くと（母自身をふくめて）有難うと言う、おれと同じにまたねと言う意味が含まれているのかも知れないが……）父も子供みたいになったものだなとほゝえまくなると同時に何となく淋しくなると同時に何となくうれしくなる。そして人生の価値をこんな所に感じたりする。何も贈物に限った事ではないがとにかく人を喜ばせる事は自分もまた心愉快まる事である。

みず知らずの他人からの好意も有難いものであるが、肉等の好意はまた格別なものがある。したときの余りにふんだん買いたい放題の事を言ったり勝手気儘な行いをしているのである…肉等や友人の厚情と真心をあらためて感じた時に、心ばかり〳〵するのは私だけではないと思う。

増島製針所　赤羽　英

みだしなみ

それは其年の正月の事だった、外出に先だち、お化粧して居る私が、さて久振に鏡の中の顔を見て、うんざりした、それは、かすかにではは、あるが面をかぶった様に形が付いている。それからと云うものは人の事まで妙に気になる。

栗物のはなどで見かける、ぶつぶつ毛だらけな顔に化粧したのや、いかに美しくセットされた髪でも汚れ耳が、くっついてるでは美しい顔も消えてしまう。この様に手足の爪などには細かい気付かれ流れ流行などにも細かい気付かれ無くて居る乾燥笑顔も太郎月

加　吟　悪者

志　歩

初鴉鳴くや鎮守の宮社

松　月

俳壇

初鴉鳴くや鎮守の宮社
奈良三山望む行手に霞立つ
朝靄か望む佐渡島影ぼうり

胡　舟

文芸

歌壇

西前山文芸研究会

峰村　国一選

初鴉鳴くや鎮守の宮社
奈良三山望む行手に霞立つ
朝靄か望む佐渡島影ぼうり

松　月

村のトピック

【十人分館】青年団では去る二十四日夜七時より、公民館に於て総会を開き本年度の事業計画を樹立した。本年は一層農村の振興力として立つべく、信奉を新たにして、午後十一時半散会した。

尚分館では、今月より毎月第十日、二十日、三十日、の予定で毎月公民館に一般に図書の貸出しを行う。

【新町分館】又農道拡れる か。

毎年行われている農道工事、本年は四ツ谷から弓張畑に通ずる農道が生れる事になった。この農道は、巾二米余長八百米で四月頃には開通の予定。

書初会開かる

一日三日新町公民館にて、例年の書初会を、会員十一名が集まって行った。

一月二十日、公民館で、夜七時より、産業部主催の映画が中野農産社から来て行われた。蚕と蛹、

【東前山分館】新春短歌会、一月二十日午後6時より西前山文芸研究会、東前山短歌研究会、合同で新春音楽各部有志の出演を招きして研究会を行った。

【西前山分館】敬老会　一月二十日、婦人会、青年団の合同役員会が開かれて、今年の敬老会のうち合せが行われた。

期日は一月十七日、午後一時より四部落毎に、従来通り開催は青年団、老人接待は婦人会で行う事になった。尚招待する老人は約四十名にのぼって居る。

青年団では、寒を押し切って十二月二十五日、かねてから増設計画して居た百別図の設置を行った。

【手塚分館】新年総会、手塚分館では、一月十九日夜七時より、新年総会を開催、約二時間にわたって会議をした後、茶話会を行い、最後に団歌を合唱して散会した。

【町倉分館】分館始まる　校長先生及び来賓三山部落の四ツ角で、此の建設のため事部では、忙しい暮に一週間を費したが、部落内で此れて二ケ所に左つた。尚新年度の計画で、数ケ所に指導員を近く設置する。

【山田分館】大集会開かる　一月二十日、新総代さんによる大集会が開かれた。主に新年度の事業計画と予算案の検討を行つたが、なにしろ一年中の事なので会議は一日中かかった。

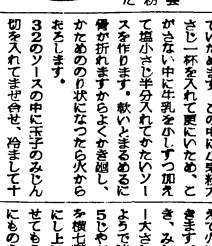
当日の決定事項は

貯水槽の設置　女神川農産工事

農道拡張工事、雑草の駆除、敬老会の開催、等であった。尚此の席上で、昨年度集会に貢献した人の表彰があった。

新型粉砕機購入

一月二十三日　電化組合の総会及び新年会があり、今年は更に粉すり機を一台購入する事が決った。



投書

買上げられた土地に供米が来た

昨年救農土木で行われた道路工事のために買上げられた畑に、供米が割当てられて来たので驚きました。どうしたのかと思って居りますが、役場のかから説明していただけないでしょうか。

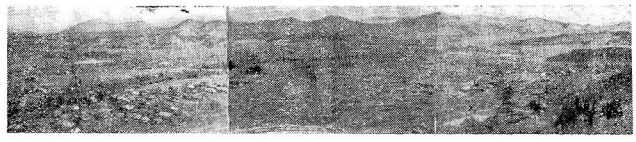
手塚　K

台帳記入をお忘れと思います

供米の割当に関して役場では四月下旬、水田作物転換申請をしていただくよう広報でお知らせしていただくよう広報でお知らせしていただくよう広報でお知らせ

西塩田公報

館喜勇男社
民降喜信
塩田久次
西塩田村
塩田沢
沢宮宮秀
小原人所
行発
編印



＝春の日に煙る塩田平＝

住民代表 合併研究会生る
すでに十八項目について討議

今年に入つて、塩田四カ村の合併問題は、上層部の動きに依れば急転直下合併が行われるかに見えたが、西塩田では二月九日の合併研究会に於いて、住民代表に依る合併研究機関を設けて最初から改めて研究して行く様に期盟があつたため、村議会に於ても同様の方向に進める事に決定した。現在住民代表に依る研究会は、それ〳〵提出した項目についての意見の交換がなされ、各部落民の意見を聞う所迄来た。

研究事項廿日迄に住民討議
第三回研究會で決定

三月一日、各部落代表、及び各会が開かれた。此の日各委員より引ついて六日、第二回の研究会より一名づつの住民代表が、二月二十三日発展的解散をした団体長、学識経験者に依る研究会の意向と村会の決定に依つて選ばれ此の人々を中心にして、各団体長、学識経験者を加へ七十余名の合村問題研究会が新に発足した。

第一回の研究会に於ては、今迄一部で具体化するかに見られた合村は、全く白紙に返し、改めて研究を進める方針を決め、第二回の研究会には、村会及び役場当局より資料を提供する事に決定した。

十二日に開かれた第二回の研究会は、地方事務所より担当の三井氏を招いて残りの十二項目が討議され、最初提出された十八項目に対する意見が出されたので、直ちに各組で協議すべくアリントにして配布する事に決定した。

一回にわたつて討議された十八項目は、行政七、部落六、交数二に分けられ、次の様なものである

行政關係

一、本庁舎の位置
一、支所の存続
一、四カ村を合併した場合現庁舎の取扱い
一、小村は議会運営に不利にならないか
一、合併前の大村に、引ずられる様な事はないか
一、合併後分村する事は出来るか
一、各部委員会の統合について
一、大学等の下部組織の運営支障がないか
一、議決機関に於て旧村を有利に導く様な事はないか
一、農協と村民との関係

經濟關係

一、役場本庁舎建設費の出途方法
一、合村に依る新町制へ会へ影響、特に役場が新村の中心部へ移動した場合
一、税負担の増減に対する負担
一、税徴収の取扱い
一、村有財産の問題
一、部落開放審議会の今後の具体的な教育關係
一、統合中学校への通距離学童通学の問題
一、中学校の位置

以上の各項目について、特に十一日には地方事務所の三井氏を中心に研究が進められた。

此れ等については、各部落の委員が、それ〳〵部落常会に於て充分研究され事を説明して、住民の意見を尊重して二十日それ迄について、更に研究される事になつた。

尚最後に三井氏から、願下各合併町村について、良かつた点悪かつた点等の話しがあつた。

四月行政合併否決
四ケ村合併研究会

三月十二日、中塩田村に於て行われた第二回合併研究促進協議会に於ては、中塩田から提案が早急に、各部委員会の統合について、各団体長の下部組織の運営支障がないか、合併後分村する事は出来るか、合併前の大村に、引ずられる様な事はないか、農協と村民との関係、大学等の下部組織の運営支障がないか、議決機関に於て旧村を有利に導く様な事はないか、農協と村民との関係、等について討議されたが、結局否決されて合併をするならあくまで現合併等の変動的な行き方でなく、充分研究して、後に問題を残さない様な方法で行くべきだ、と云う話しから全く考えられない事になつた。

塩田四ケ村合併問題も、住民代表に依る研究会が生れてから、ようやく会村間に研究され始めて来た。今迄の問題が、どの様な経過をたどつて発展して来たのか、概略を拾つて見ると大体次の様なものである。

意見交換の第一歩
四ケ村議員総会

△地事所長清水戸邦氏講演

二十九年三月十日、公民館に於て講演会が開かれた。

内容は、合併の必要性、利点、方法等について行われ、尚西塩田の場合地理的にも集約されて居るので、塩田四ケ村合併が適当と説明された。

△四ケ村議員研究会を催す

十月上旬、別所温泉ホテルに於て開催。

△第二回議員研究委員会

三十年二月二十六日、東塩田役場に於て開催。

午前中分科会毎に研究事項を開いたが、何れも行政、文化、経済の相互の関連に於て研究しなければ解決する事が出来ないため結局各分科会合同で検討を行い、その結果、充分な研究が行われたとは云えないが、理論的の任期中に合併を実現して、新議員に依る新村の運営をするのが、理論的に適当であるから、今期最後の県会に通過させる様、三月十日迄に合村申請書を提出する様、四月一日には合併申請書を行い、四月一日には合併実現の結論に至る迄の経過報告が、一方婦人会代表は家庭における主婦の立場から、特に家庭を通じて敬発を行つた。

△第三回議員研究委員会

十一月二十日、中塩田役場に於て開催、当日は今後の研究方針として三分科会（行政、文化、経済）を設けて、各分科会で資料の蒐集と研究を行う事に決定。

△第二回議員研究委員会

十一月二十二日午前、中塩田に於て開催、当日は今後の研究方針として三分科会（行政、文化、経済）を設けて、各分科会で資料の蒐集と研究を行う事に決定。

△第二回議員研究委員会

十二月一日、中塩田に於て開催、前回の方針により分科会毎に資料の提出がなされて研究討議が行われた。

△村合併研究委員会発足

十二月八日、村議会の決議に依つて、各総代、団体代表、学識経験者に依る第一回の研究会が開かれた。主として各村の利害、合村した町村の要求等について話合いが行われた。

尚研究方針として、早急に資料を集めて研究すると同時に、議員研究会の方と連絡して資料の交換、補充をして行く様申し合せがあつた。

△第二回議員研究委員会

十二月二十二日午前中、中塩田村に於て開催、前回の方針により分科会毎に資料の提出がなされて研究討議が行われた。

△村合併研究委員会

二月九日午後、第二回研究会開催、席上先ず議員研究委員より、議員研究会に於て、四ケ村合併実現の結論に至つた経過の報告と、四月一日を目標に合併を進めたいとの意向が示された。

それに対し、委員一同は、研究するために出来たこの委員会が未だ何一つ具体的研究を行わないに、合村実現の結論を出すとは、行き過ぎだ村為であり尚議員研究会と協調して研究すると云う申し合せも無視したものであると、議会に対して強い不信を表した。

又村長会で決定し促進協議会は、合併促進決に決めたものであるから、それに出席する事は出来ない、と各代表者より発言があつた。

此れに対し村長より研究促進協議会の解散に出席してもらわねば結論である、と発言があつた。

結局、研究委員会より、単に研究であれば良いが、それに具体性を持たせて促進する事は、各団体代表者や学識経験者に依る研究会は行う事が出来ないから、此処で議研究会を解散！改めて住民代表に依る研究会を作るべきだ、との意向が強く示されたため、此れについて村長、副長並びに各会に提案するとの答弁を行つた。

△塩田四ケ村合併研究会

二月二十二日中塩田村役場に於て促進協議会と云う事で、本村でも代表者が出席した。

研究方針としては小委員会を設けて具体的に研究して、合併案を作成して行く事に決定。

△村議会

二月十二日、前回の村研究会で要望のあつた、住民代表に依る研究会について協議。此れを決定。

△村合村研究委員会

二月二十三日　第二回研究委員会開催、席上塩田四ケ村研究促進協議会の報告があつた後、住民代表に依る研究会に関する件について協議。尚四カ村合併研究促進協議会の代表者十二名、村長、議長、助役の他書記、消防団、婦人会、教育委員会、村会等の各代表を承認した。

三月二十一日
公民館総会
於 小学校講堂
みんなで出かけましょう

公明選挙連盟発足！
二月六日公民館、婦人会、青年団で

今年は二月二十七日に行われる衆議選を皮切りに、四月には二つの地方選挙が行われる、と云う文字通り選挙の年である。それに加へて、先日の衆院選は昨年民主党内閣が出来て以来、各党の申し合せに依つて催定して居たけに、公明選挙は早くから叫ばれて居た

西塩田村でも、これに呼応して、公報部、青年部婦人部が、各団体で公明選挙運動の計画を持つものを統合して、官民一体の力に進めるべく発起し、公民館、青年団、婦人会を主体として、二月二日、六日の二回にわたつて準備会を開き、従来の有名無実な西塩田公明選挙連盟を改組して、公明選挙連盟を、三団体に依つて再編成すべきであると云う結論を得たため公報部委員会に於ても、この動きには積極的な支持と指導を行つた。

今後の方針としては、常時村民の政治意識の高揚を計ると共に選挙に際しては投票の公明と候補者の判断に積極的な資料を提供する事と、運営は三団体より協議員を選出して準議会を作り細部の決定を行い、役員は協議員の互選に依る事に決定した。

二月八日、協議員会を開き、役員の決定と当面の活動方法を協議した。役員次の通り

会　長　黒坂　幹雄
副会長　斗藤清人　岡がみつる

政治意識の高揚と公明選挙をスピーカー呼びかけると同時に、標語の選定やスターの配布等を行つた。

此れは主として青年團で行つた

三輪車で村内巡廻
地方選には立会演説を

西塩田公明選挙連盟では、一月六日の準備会に決定した計画に依つて、一月十五、十六日の二日にわたつて、農器の協力を得て三輪車をかつて、夜会部落にわたつて

合併問題の在り方

論説

四ケ村議員研究会が、四月一日合併実現を打ち出し、二月九日の研究会に持ち出した時から、依然村民の関心が高まり、住民代表研究会が発足した。村政当事者が合併を進める事も確かに必要な事であるが、村民の意向と主体性を軽視しないでは出来ない事を研究会や村長会えた。然し、只此れを議会や村長への不信にのみ帰する事は良くない事である。民主々義社会に於ては、先ず住民第一である。

当事者の行過ぎ、それを単にその責任に帰してしまうのでは、何時迄経つても、住民のための政治でも一番悪まれない所である。然

住民に依る政治等は出来ない。

我々は民主々義の正しい育成のために、議会や村長の本当の行き方を一緒に考へるべきである。攻撃のための攻撃ではなく、又それだけに終らず、民主々義確立の過程に苦しむ我々である事を認識しなければならない。

冬期分室
気持の解決を計れ

又今月は豊富の冬期分室が特集された。内容を見ると村当局、地元の間に意見の喰いちがいが多い様である。たしかに野倉の西塩田分室にしたがつと云つて、特別に便宜を計つてもらおうとか、自分達は一番悪れない所に居るのだ、等と考えて、他人の同情や依存を期待する事は卑屈な態度と云われても仕方がない

又当局にがても、義務教育の施設である以上、如何に地元の要望で設置するとは云え任せ切りな態度であつてはならない。少い費用でも本当に自分達が野倉に住んで子弟の教育をして居る気持になつて、やさしく理解する態度でありたい。

成るべく依存しまい。その立場で考えてやろう、と云う気持に相方がなる。之地に解決の糸口がある事に気付く事が第一である。

公報部

昭和三十年度 塩田平の春

＝塩田平の春＝

村長委嘱 合併研究会当局を追求
2月23日遂に発展的解散

中学校敷地問題
三度び暗礁に乗り上く

行悩んだ西前山區
＝各区総代決まる＝

合併問題の在り方
冬期分室
気持の解決を計れ

公明選挙連盟発足！
二月六日公民館、婦人会、青年団で

三輪車で村内巡廻
地方選には立会演説を

合併研究会生る
すでに十八項目について討議

研究事項廿日迄に住民討議
第三回研究會で決定

塩田平の春

今年こそ老朽桑園を一掃

欲しい稚蠶共同桑園

昭和三十年蚕繭の増産方針は春蚕二〇〇万〆、夏秋蚕二〇〇万〆、合計五〇〇万〆の目標を立て、適正に適進しようと努力していますが、此の計画達成には桑園の改良として、老朽桑園の改植及新植、桑園施肥の適正普及並びに稚蚕共同桑園の設置等により、養蚕業の安定を計り反当収繭量の増加、蚕業費、蚕糸業の合理化に努力をかけている。しかし乍ら案外無視されて大切な桑園管理の春の桑園管理を怠っているのに桑園の病虫害があるのです。此の対策には初期発生の際に完全防除する事が大切でしょう。

春の桑園管理

此処に過去三ヶ年の県の実績を見ると、蚕繭額に於ては昨年は三七〇余万〆反当収繭量は二十七年二六、四貫匁二十八年一五、七貫匁二十九年一四、二貫匁と云う成績で植付る方は反に畦間八尺十尺又せまい畦間は四尺と株間二尺として下さい。植方は植溝を一尺一尺五寸とし下に堆肥肥を入れ上に表土三一四寸を掛け植えるのであり其の場合根圏培土を掛けない様にする事です。

縣平均より上廻る收繭量

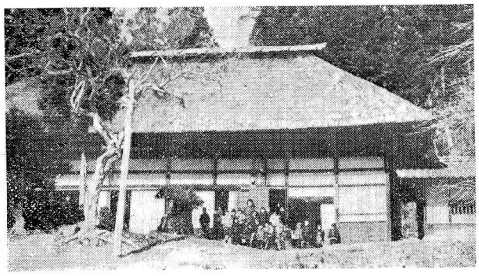
新植又は改植をして戴きたい。次に植方ですが新植の場合は反に畦間に株間二尺二尺五寸位に植作は出来ないが又は間作をやる条件で植付る方は反に畦間八尺十尺又せまい畦間は四尺と株間二尺として下さい。植方は植溝を一尺一尺五寸とし下に堆肥肥を入れ上に表土三一四寸を掛け植える部分を取り除却する。抵抗力の強い品種を植える。速効性の窒素硫安尿素等の適用をさける事。燐酸加里肥料を施す。夏秋蚕期又は晩秋期に石灰窒素の二〇一三〇倍液の撒布する。又桑介殻虫は冬期間に機械に面擦する雌介殻虫は冬期間に機械に面擦する雌介殻虫は冬期間に機械に面擦する雌

特集＝野倉分教場＝

精神的融和と理解を

本校通学問題は道路の改善

忘れられた施設、それが野倉分教場にも当てはまる言葉であろう。とにかく当事者の野倉以外は、関心さえ示されないこの施設に対して、新しい認識と理解とを求めるべく、一月十二日公報部では、区、PTAの関係者に集ついていただいてなすねて見た。此れに先立ち、村当局者との話しあいも行われたにかかわらず、両者の意見に随分違いも多く各村間題等にからんで、此処で両者共すっきりと理解し合う事が必要であろう。



【分教場全景】

村予算は二千圓

皆無の教具　話し合いで設備

山腹を縫う赤土の泥道を、一時間近くもかけて、やっと辿り着く分教場に着いた。

道が悪くて意外に時間がかかって、予定より多少遅れたのでもPTAの人達は、全部顔を揃へて「待って居ましたよ」と親切に云いながら招じ入れてくれた。

午後は半数にPTA主催の謝賓会がある　との事だったので　早速話しを始めようとした所へ、多忙な区長さんもかけつけて来た。雑談混りで簡単に、区長さんが主に質問に答へてくれた事は大体次の様な事だった。

問　現在の設備、環境では児童の学力低下は必至だと思うが、冬期分室の存廃については、

答　雨ふり、雪どけ時の道の悪さは此処に住んで見なければわからない程のもので、子供の体力の点から考へても、矢張り締めて行きたい。

問　ではそのために設備や環境の改善が必要だと思うが、

答　区としてもその点は充分考へて、二年程前から冬季は保育所として役立てる目的で、校舎の新築を計画して、そのための調査を行ったが、予算面で現在の所どうにもならず、双此処を改造して同じ目的に使用するとしても　差し当つて五十万円は必要なので行き悩んで居る。然し給食に関係するので吉原の改善は、どうしても早急に右い度いと思って準備を進めて居る。

問　教具類の不足は、直接子弟の教育に影響するが此れについては。

答　皆無と云う程の教具については。本校に皆揃える心算はないのでお互いやり合って設備して行き度いと思って居る。

問　合併問題等も聞通すると思うが、道路の整備が充分出来れば本校へ通わせるか。

答　もちろんそうなれば本校へ通わせる心算だ。とにかく村当局でも、子供に限らず皆が悩んで居る野倉の道路については、他と同列にしないで、特に改修に出費してもらい度い。又合併が実現して別所へ行く様になっても、道路の改善が必要だが、此れについては約百五十万円で近く相当整備されるので居る。

問　町村合併については條件を持つて居ると思うが、道路の改善、分室の新築整備等も条件とする心算があるか。

答　もちろんその心算で居る。

問　存廃については大体わかったが、村当局及び本校へ要求したいと云う様な事はあるか。

答　もうすつと以前から、冬期分室専用として二千円をもらつて居るが、此れでは何処へも退つかないもので、何時迄経つても、あの程度で良いとか、此れ位で我慢してもらい度いと云うのでは困る。例えばストーブの煙突が危険だつたので新しくした所が、向こうから願も解消すると思う。

教具については、教育上の実際面は一応先生に任せてあるので、先生の意見にしたがつて行つて居るから、先生とPTAとの話し合いで逐次完備して行き度い。学校や要望事項は計上されて居る。

教具の予算は計上されて居るが、先生の問題は、冬期分室へどう云う様な事で県の給与に線が引かれて居るのか、どうしても体験者に於ねがひたい。今の先生も校長の話しで申し分ない程の先生だと云つて居たストーブの件は、一月に行われた教育委員会と野倉分室との懇談会で、出たらしく指摘して居るが、費用は出ず事になつて居るが夫だ要求がないのでそのままになつて居る。

とにかく冬期分室は区の要望によつて改築して居るのだから協力してもらい度い。

定に依つて調査が此処に出された意見や要望事項を参考にして、三月三日、新年度の予算案を審議中の教育委員会の席上で、当局の意見を聞いた所、

教育長が主に答へた事は次の様なものだった。

計算は　来代として一日一把、四千一百一十円、二百円と云うのは、予算面では家賃となつて居るが、此の予算額用二千円と云うのは、分室の冬期専用として一月

随想

我樂多日記

＝哀れな記念日＝

多つれもなるままに日ぐらし碌に碌にも向かずなどと嘲笑する事を云って居られる時期とはほど遠い今日この頃、それでも隣人にとっては天晴れての公伏日ともなれば機械の騒音から離れてのんびりと迷想（瞑想）に耽っても見たくなるのが人情。

二月十七日と云へば忘れもしない川辺村の最期で級生にとドイ目にあわされた私の悲しい記念日なのである。現代の流行語を借りるならヶツルンとヶダとでも云うのだろうか？　ことの起りは一月の或る寒い日に川西町志会員は午後五時に集合せよと通達された。当時三年生であった私達にはもう大体の見当はつき、所謂和製飲である事を予想しながら淡々と集合したのであったが、案の定、定刻になると級生一同は北風の吹く他の土地に駆列させられ、校歌、寮歌、同志会歌の吾唱（当時はお酒飲の前座の歌ものであった）の後、お酒の入場となったのである。上級生諸兄の御酌を受けるのも一年生の内だけはしかつめらしく緊張に酔ならず、お酒飲の終るその時までであった。ところがその日に限り次和集会までにその日の感想文を提出する事を命ぜられたのである。上級生諸兄につい縁の返し物腐したので体育会や私は真心込めて事実ありのまゝに書いて翌日提出したのであった。まさかその真実が私の哀れな記念日となるとは予測だにしなかつたの　に——

二月十七日　私は五年生の此寛を浴びながら最期のまわり争走らされた。然し当時にして見れば若い少年時代に戻り込まれて○○級生の仲間入りをさせて頂けるのだから寒い方なんとも思わず、又上級生諸兄の御好意をなく逸へば嬉しくかへって涙感が湧いてさへ来るのである。

それに引きかへ民主々義を唱へて十年にもなると云うのに形式と云へ実質と云へ、あの暗黒時代に優れて居た処がない訳でもない。百八十度転換した民主々義歌歌を唄ひやりて事を誤れば「しゝ」と睨に見えない圧迫加はつて来るのではないだろうか？　又昔時の自由ぶりが今日のこの放図の事を叫んで自分をおだてないでもない。下手な事を云って我が身の損とでも考へたのか三猿主義を誰もがとつたる。

二月十七日

増島製針所　多麻記

（文）（芸）

短歌

黒の土短歌研究会

峯村謙二選

小松　雨軍

折しも教職員統一の集会開催の準備も間近にひかへて居るのだが今度こそ乱闘、再燃なり起さない様しっかり考へては見たものの各党公約だけは政党なものばかり、そうは行かないだろうと思ふ。

当時の上級生諸兄の御好意も感激しくかへって涙感が湧いてさへ来るのである。

それに引きかへ民主々義を唱へて十年にもなると云うのに形式と云へ実質と云へ、あの暗黒時代に優れて居た処がない訳でもない。百八十度転換した民主々義歌歌を唄ひやりて事を誤れば「しゝ」と睨に見えない圧迫加はつて来るのではないだろうか？　又昔時の自由ぶりが今日のこの放図の事を叫んで自分をおだてないでもない。下手な事を云って我が身の損とでも考へたのか三猿主義を誰もがとつたる。

二月十七日

増島製針所　多麻記

（文）（芸）

短歌

黒の土短歌研究会

峯村謙二選

小松　雨軍

折しも教職員統一の集会開催の準備も間近にひかへて居るのだが今度こそ乱闘、再燃なり起さない様しっかり考へては見たものの各党公約だけは政党なものばかり、そうは行かないだろうと思ふ。

当時の上級生諸兄の御好意も感激しくかへって涙感が湧いてさへ来るのである。

それに引きかへ民主々義を唱へて十年にもなると云うのに形式と云へ実質と云へ、あの暗黒時代に優れて居た処がない訳でもない。百八十度転換した民主々義歌歌を唄ひやりて事を誤れば「しゝ」と睨に見えない圧迫加はつて来るのではないだろうか？　又昔時の自由ぶりが今日のこの放図の事を叫んで自分をおだてないでもない。下手な事を云って我が身の損とでも考へたのか三猿主義を誰もがとつたる。

【十人分舘】

▲鉄筆講習会開かる

公民館文化部では、昨年に引続き鉄筆講習会を二教日間の予定で二月八日より集会所で、武田茂樹、斉藤輝夫両氏を講師に委嘱生二十数名で開かれ益々盛況裡に終了した。

▲レコードコンサート開かる

青年館文化部では去る二月二十三日夜集会所で開き、数十枚のレコードを夜遅く迄観賞し楽しい憩の一時であった。

▲武代的鉄骨四本柱鉄鋼機設立

区では長年問題になっていた鉄鋼楼が老朽し今で使用不能となったので二月下旬下請工事で着工しましたが三月十日完工した。この機会に鉄鋼も即ひびが入り音質不良なのでこれも修理した。

▲新刊図書購入

青年団では、例年通り分館より依頼された新刊図書を去る二月十七日団員会議で出席した人に次回の貸出日より区民に貸出す。主な新刊は、浮雲、落陽、農村に生きる青年、海ならおいる、若い人の為の文学論、朝の花、等十数冊である。

【新町分舘】

▲敬老会

二月二十四日正午より、公会堂にて公民館主催で老人四十数名を招待して青年団員の演ずる舞踊と婦人会員の茶菓の接待にて午後一日は俺が天下と楽しく過し「又来年も」と（鬼が笑うのも知らないで）言いながら家にかえって行った。

▲春を待つハンドトラクター

村のトピックス

作業の手数少しでも早機組合では今年の二月ハンドトラクターを購入し、二月になれば即座に利用へまるだろう。

【東前山分舘】

▲敬老会行う

慣例の敬老会が三月吉日公民館文化部主催で公会堂に行なわれた。東京より一番団十郎一座」を招き、漫画、舞踊、喜劇等四時間に渡る熱演、四時間はかり、あいにく寒さにもあけず、三十数名の老人達の顔をこの日ばかりは御足許だった。

▲トコ映画の会

二月七日午後七時より文化部主催でトコ映画の会があった。上映された物は「ニュースに劇映画「小松殿破りの丘」であったが大盛の為観客者は少なかった。

【西前山分舘】

▲二月五日、さんざんもみ抜いた区長選挙も、やっと解決して、前区長より新区長の吉沢春氏に引つぎが行われた。

▲青年団では、陽春四月七日頃例の登期旅行を二泊で浅間高原へ行くと一応決った。幹りは小林組頭りで一応大体切。

▲二九日、村団体対抗場対抗戦を兼ねて、青年団で卓球大会を行う事になった。

【手塚分舘】

二月二十二日、分館文化部、区勝議会、婦人会、青年団の各役員が合同で敬老会の件に付き部屋の結果行う事に決定、尚選挙に於いて打合せを行った。

期日は三月十日午前十時より約五時間、演劇を行う。尚招待する人は六十余名に上っている。

二月二十四日夜、青年会館において本年度最初の農村文化協会村支部の研究会を開く。

【野倉分舘】

▲敬老会開く

昨年に引続き二月一日より、当分館では、和裁講座並びに珠算講座始まる。

当分団では、事業計画にある青年の図書購入を、二月二十二日関係者で購入した。

【山田分舘】

▲熱のある人権劇

今年は親睦団を頼んで敬老会をしたらと区民大会に出、名方面に当り研究した結果、資金の面に於ける問題は出来ない事を知つた一方区の老人の方々にがても興業師では行きたくない、との意見もあり何時の事か分らないが、若い人の為の学習、朝の花、等十数冊である。

【新町分舘】

▲敬老会

二月二十四日正午より、公会堂にて公民館主催で老人四十数名を招待して青年団員の演ずる舞踊と婦人会員の茶菓の接待にて午後一日は俺が天下と楽しく過し「又来年も」と（鬼が笑うのも知らないで）言いながら家にかえって行った。

▲春を待つハンドトラクター

村のトピックス

作業の手数少しでも早機組合では今年の二月ハンドトラクターを購入し、二月になれば即座に利用へまるだろう。

【東前山分舘】

▲敬老会行う

慣例の敬老会が三月吉日公民館文化部主催で公会堂に行なわれた。東京より一番団十郎一座」を招き、漫画、舞踊、喜劇等四時間に渡る熱演、四時間はかり、あいにく寒さにもあけず、三十数名の老人達の顔をこの日ばかりは御足許だった。

▲トコ映画の会

二月七日午後七時より文化部主催でトコ映画の会があった。上映された物は「ニュースに劇映画「小松殿破りの丘」であったが大盛の為観客者は少なかった。

【西前山分舘】

▲二月五日、さんざんもみ抜いた区長選挙も、やっと解決して、前区長より新区長の吉沢春氏に引つぎが行われた。

▲青年団では、陽春四月七日頃例の登期旅行を二泊で浅間高原へ行くと一応決った。幹りは小林組頭りで一応大体切。

▲二九日、村団体対抗場対抗戦を兼ねて、青年団で卓球大会を行う事になった。

【手塚分舘】

二月二十二日、分館文化部、区勝議会、婦人会、青年団の各役員が合同で敬老会の件に付き部屋の結果行う事に決定、尚選挙に於いて打合せを行った。

期日は三月十日午前十時より約五時間、演劇を行う。尚招待する人は六十余名に上っている。

二月二十四日夜、青年会館において本年度最初の農村文化協会村支部の研究会を開く。

【野倉分舘】

▲敬老会開く

昨年に引続き二月一日より、当分館では、和裁講座並びに珠算講座始まる。

当分団では、事業計画にある青年の図書購入を、二月二十二日関係者で購入した。

【山田分舘】

▲熱のある人権劇

今年は親睦団を頼んで敬老会をしたらと区民大会に出、名方面に当り研究した結果、資金の面に於ける問題は出来ない事を知つた一方区の老人の方々にがても興業師では行きたくない、との意見もあり何時の事か分らないが、若い人の為の学習、朝の花、等十数冊である。

【新町分舘】

▲敬老会

二月二十四日正午より、公会堂にて公民館主催で老人四十数名を招待して青年団員の演ずる舞踊と婦人会員の茶菓の接待にて午後一日は俺が天下と楽しく過し「又来年も」と（鬼が笑うのも知らないで）言いながら家にかえって行った。

▲春を待つハンドトラクター

村のトピックス

作業の手数少しでも早機組合では今年の二月ハンドトラクターを購入し、二月になれば即座に利用へまるだろう。

【東前山分舘】

▲敬老会行う

慣例の敬老会が三月吉日公民館文化部主催で公会堂に行なわれた。東京より一番団十郎一座」を招き、漫画、舞踊、喜劇等四時間に渡る熱演、四時間はかり、あいにく寒さにもあけず、三十数名の老人達の顔をこの日ばかりは御足許だった。

▲トコ映画の会

二月七日午後七時より文化部主催でトコ映画の会があった。上映された物は「ニュースに劇映画「小松殿破りの丘」であったが大盛の為観客者は少なかった。

【西前山分舘】

▲二月五日、さんざんもみ抜いた区長選挙も、やっと解決して、前区長より新区長の吉沢春氏に引つぎが行われた。

▲青年団では、陽春四月七日頃例の登期旅行を二泊で浅間高原へ行くと一応決った。幹りは小林組頭りで一応大体切。

▲二九日、村団体対抗場対抗戦を兼ねて、青年団で卓球大会を行う事になった。

【手塚分舘】

二月二十二日、分館文化部、区勝議会、婦人会、青年団の各役員が合同で敬老会の件に付き部屋の結果行う事に決定、尚選挙に於いて打合せを行った。

期日は三月十日午前十時より約五時間、演劇を行う。尚招待する人は六十余名に上っている。

二月二十四日夜、青年会館において本年度最初の農村文化協会村支部の研究会を開く。

【野倉分舘】

▲敬老会開く

昨年に引続き二月一日より、当分館では、和裁講座並びに珠算講座始まる。

当分団では、事業計画にある青年の図書購入を、二月二十二日関係者で購入した。

【山田分舘】

▲熱のある人権劇

今年は親睦団を頼んで敬老会をしたらと区民大会に出、名方面に当り研究した結果、資金の面に於ける問題は出来ない事を知つた一方区の老人の方々にがても興業師では行きたくない、との意見もあり何時の事か分らないが、若い

【十人分舘】

▲鉄筆講習会開かる

公民館文化部では、昨年に引続き鉄筆講習会を二教日間の予定で二月八日より集会所で、武田茂樹、斉藤輝夫両氏を講師に委嘱生二十数名で開かれ益々盛況裡に終了した。

▲レコードコンサート開かる

青年館文化部では去る二月二十三日夜集会所で開き、数十枚のレコードを夜遅く迄観賞し楽しい憩の一時であった。

▲武代的鉄骨四本柱鉄鋼機設立

区では長年問題になっていた鉄鋼楼が老朽し今で使用不能となったので二月下旬下請工事で着工しましたが三月十日完工した。この機会に鉄鋼も即ひびが入り音質不良なのでこれも修理した。

▲新刊図書購入

青年団では、例年通り分館より依頼された新刊図書を去る二月十七日団員会議で出席した人に次回の貸出日より区民に貸出す。主な新刊は、浮雲、落陽、農村に生きる青年、海ならおいる、若い

指壓治療

上田市新参町（中央校北通）

久保田指壓療院

久保田昌人

出張治療も致します

洋裁生徒募集

速成科	6ケ月	高等科	卒年月
本科	ケ年	中学校	卒年
願書〆切	3月末日	入学日	4月7日

中塩田村五加

塩田ドレスメーカー女学院

訂正

先月号の新聞紙中
新町役場　延作殿は
山極　延作殿の誤
植に付きお詫申上
ます。

公民館図書貸出日

毎月二日、十五日夜公民館
閲覧利用下さい

訂正

先月号の新聞紙中
新町役場　延作殿は
山極　延作殿の誤
植に付きお詫申上
ます。

公民館図書貸出日

毎月二日、十五日夜公民館
閲覧利用下さい

戸籍のまど

（二月分）

◎出生の部

十人　大庭　政稔　末次
東前山　島田　節子　聖平
〃　深瀬　文香　正光
〃　竹内　重雄　晃二郎
手塚　島田ジュン子　啓一
〃　山下　眞江子　臣司
〃　山下　則子　正則
〃　西沢　昭子　尚貴
山田　金井　茂子　正
〃　金井　清隆　金蔵
〃　食宮　吉祖　由一　花田

◎死亡の部

山田　横藤　兼松　六十四才
手塚　山極　圭子　八ヶ
野倉　滝沢は江　三十九ヶ
東前山　小松　まつ　六十五ヶ
手塚　樋口　忠治　七十六ヶ
東前山　熊取　志も　七十六ヶ
山田　宮沢　勝彌　七十九ヶ

◎婚姻の部

山極　延作　新町から
智原　秀登　東前山へ
小林　保江　東前山へ
伊藤　善右　上田市へ

腐木田孝子　上飯内新町から
唐木田明男　新町へ
山極八重子　手塚から
北沢　静蔵　別所へ
大口　久子　手塚から
小林　寛　浅間町へ
堀内まつよ　傍陽村から
市村　恒雄　手塚へ
智原　智子　東前山から
市村　勝男　手塚へ
青沢　敦子　西前山から
土場　健一　浜松市へ
吉沢　敦子　西前山から
土場　健一　浜松市へ
小松　久子　手塚から
峯村敬悦与　東堀田村へ
原田栄治子　手塚から
作田　秀男　東京都へ

◆講座種はA日本国民で年令満二十年以上の男子と日本国民で年令満二十年以上の女子で二個所以上に住所を有する者は、その属する地方公共団体の議員、長、教育委員の内選挙権がある。選挙法に規定されている。この選挙権のある者は選挙人名簿に登録されて始めて投票ができる。有権者が名簿に登録されることが要件で、名簿に登録されない有権者は投票ができない。名簿は毎年九月十五日現在で作り変えられる。これが基本名簿といわれるもので、選挙の都度、前二年になって新有権者、基本名簿から洩れている者が申請して登録されるものが補充名簿といわれる。基本名簿は住民登録簿を参考として作られる。補充名簿は申請をうけて作られる。住所を移動した場合は十四日以内に届出て、明細に住所を記定しておかないと選挙の時にまごつきます。選挙がある事を知ったら、住所変動しなければの者は最近の投票に照会して投票できるかも確めておく必要があると思います。要らなくなり抹消が生じた者は申請して登録する。申請しないと登録されず、投票ができません。抹消は登録して確保すべきで、登録されない抹消は行使できない。投票所入場券が配布されないと知った時ではおそすぎます。名簿の縦覧期間に名簿を縦覧して自分の抹消を登録して確保して下さい。有権はどこでも投票ができるというわけにはいきません。住民登録の届を正確にして住民としての抹消を確保して下さい。たとえ村内の移動があっても十四日以内に住民登録先の届を励行して下さい。

選挙管理委員会

選挙執行安定のため

選挙権者の統一を

本村の選挙は、農業統計の一番重要部門を占めている事は周知に御承知の通りであります。

最近選挙の際の開票が相当やかましくなって来、選挙権者の選定は農家の自由意志によって決める事と一応なって居るのですが、稀に投票所の係員としては安全を期するため一定の程度の選挙統一をしてやりたくて仕方がない、統一すべきと思いますが、そこで部落、一農家として出来るだけ一村全体としても一農家を統一して投作の安定を期する様に持って行きたいと思っています。

選挙権の抹消は出来る丈御協力下さいまして、選挙組合の指導方針を御願いする次第です。

選挙管理委員会

◆併用期間急挙運動、四月一日実施等の事が云われて発行を遅らせてしまったが併用委員会解散の際は、一応の事は出ていた。ヒヨオタンからコマは出なかった。

◆二月二十七日の統選投票率八十五、二%、前回より約八、八%増加、政治意識の高揚の現れだ◆凍みない日がつづく様になってあちこちで、野良仕事の姿が見える様になった。百姓の活動期だ、饒舌が第一、衣装えの季節になって一層注意しよう。

編集後記

子供のページ

車酔はどうして起るか？

西さんの中にわれ車やバスに酔う人がありでしょう。楽しい旅行などに車酔は大体ゆかいなものもありません。でわなぜ乗物などに酔うのでしょう。それは人間の耳の奥におく前庭機能という大へん不かしい言葉ですが、私達のからだの運動にたしてこゝろんだりあまたしかりしたり様にそのはたらきがまくいかないとめまいやはき気がおこります。乗物にのった時、車や船がうたりして赤くなるのでせう。

それは、私たちの体に前庭機能が入ると、その前庭機能を殺し前のはたらきが悪くならそうとするはたらきがおこり、体の中に悪い変化をよせぐものが出来ます

ツベルクリン反応をうけるとよく熱を出す人がありますから、これを注射するまえに前庭機能が体に入ってくる事のある人は、その体の中に出来ている抵抗をよせぐものが、注射と、ようにはたらいて赤くなったり、水ぶくれが出来たり、反応がおこるのです。

なぜツベルクリンの注射をすると結核菌が入っていない人にツベルクリン注射をしてもこのような反応はおこりません。

ツベルクリン

私達の体に結核菌が入っているかどうかをしらべるのに、ツベルクリンの注射をしてしらべます。

平均をとるならきがいないかとめまいやはき気がおこります。乗物にのった時、車や船がうたりして赤くなるのでせう。

それは、私たちの体に前庭機能が入ると、その前庭機能を殺し前のはたらきが悪くならそうとするはたらきがおこり、体の中に悪い変化をよせぐものが出来ます

ツベルクリン反応をうけるとよく熱を出す人がありますから、これを注射するまえに前庭機能が体に入ってくる事のある人は、その体の中に出来ている抵抗をよせぐものが、注射と、ようにはたらいて赤くなったり、水ぶくれが出来たり、反応がおこるのです。

なぜツベルクリンの注射をすると結核菌が入っていない人にツベルクリン注射をしてもこのような反応はおこりません。

車酔はどうして起るか？

西さんの中にわれ車やバスに酔う人がありでしょう。楽しい旅行などに車酔は大体ゆかいなものもありません。でわなぜ乗物などに酔うのでしょう。それは人間の耳の奥におく前庭機能という大へん不かしい言葉ですが、私達のからだの運動にたしてこゝろんだりあまたしかりしたり様にそのはたらきがまくいかないとめまいやはき気がおこります。乗物にのった時、車や船がうたりして赤くなるのでせう。

俳句

山田女神俳壇

三昧庵遊選

屋食いていつかまどろむ日向ぼこ　志歩
茶摘女の賑わい摘ぬ一番茶　松月
緑先の日向に猫の丸うなる　原泉
勤勞の屋の廻り日向ぼこ　原泉
日向ぼこ老は一人うなづき給し　志歩
老人は世相を余所に日向ぼこ　志歩
石垣に子供列日向ぼこ　志歩
つゝじ方が解の茶屋を染めかくす　岡雄
恋しくも我に向へば紫顔にて　雄
優しく眠る君の心は　雄
まさならぬ世とは思へどこの頃は　雄
口ぐせ待つ小ぶたりぬ　雄
さゝやかな家に早と嫁待ちて　雄
母は楽しく子の舞を見る　雄
ぬれて来そうち心の我が身をば　雄
なくさめくれる君が文あり　雄
手塚　曲輪男
つゞく夜のけん疲れも此の朝は　雄
忙立てゝ起き給敬老会なれば　雄
（投書歌）

今日もけぶるか春雨の間に　児玉とき子
何を恥ずる女五ありともその身を　雄
正しく生くるをほこりてぞずれ　雄
増が靄子
咳をする音の響ける真夜中に　雄
一人淋しく床に伏すかも　富沢貴久男
つゞく夜のけん疲れも此の朝は　雄
忙立てゝ起き給敬老会なれば　雄
（投書歌）

手塚　曲輪男

俳句

山田女神俳壇

三昧庵遊選

屋食いていつかまどろむ日向ぼこ　志歩
茶摘女の賑わい摘ぬ一番茶　松月
緑先の日向に猫の丸うなる　原泉
勤勞の屋の廻り日向ぼこ　原泉
日向ぼこ老は一人うなづき給し　志歩
老人は世相を余所に日向ぼこ　志歩
石垣に子供列日向ぼこ　志歩
つゝじ方が解の茶屋を染めかくす　岡雄
恋しくも我に向へば紫顔にて　雄
優しく眠る君の心は　雄
まさならぬ世とは思へどこの頃は　雄
口ぐせ待つ小ぶたりぬ　雄
さゝやかな家に早と嫁待ちて　雄
母は楽しく子の舞を見る　雄
ぬれて来そうち心の我が身をば　雄
なくさめくれる君が文あり　雄
手塚　曲輪男
つゞく夜のけん疲れも此の朝は　雄
忙立てゝ起き給敬老会なれば　雄
（投書歌）

今日もけぶるか春雨の間に　児玉とき子
何を恥ずる女五ありともその身を　雄
正しく生くるをほこりてぞずれ　雄
増が靄子
咳をする音の響ける真夜中に　雄
一人淋しく床に伏すかも　富沢貴久男
つゞく夜のけん疲れも此の朝は　雄
忙立てゝ起き給敬老会なれば　雄
（投書歌）

手塚　曲輪男

戸籍のまど

（二月分）

◎出生の部

十人　大庭　政稔　末次
東前山　島田　節子　聖平
〃　深瀬　文香　正光
〃　竹内　重雄　晃二郎
手塚　島田ジュン子　啓一
〃　山下　眞江子　臣司
〃　山下　則子　正則
〃　西沢　昭子　尚貴
山田　金井　茂子　正
〃　金井　清隆　金蔵
〃　食宮　吉祖　由一　花田

◎死亡の部

山田　横藤　兼松　六十四才
手塚　山極　圭子　八ヶ
野倉　滝沢は江　三十九ヶ
東前山　小松　まつ　六十五ヶ
手塚　樋口　忠治　七十六ヶ
東前山　熊取　志も　七十六ヶ
山田　宮沢　勝彌　七十九ヶ

◎婚姻の部

山極　延作　新町から
智原　秀登　東前山へ
小林　保江　東前山へ
伊藤　善右　上田市へ

腐木田孝子　上飯内新町から
唐木田明男　新町へ
山極八重子　手塚から
北沢　静蔵　別所へ
大口　久子　手塚から
小林　寛　浅間町へ
堀内まつよ　傍陽村から
市村　恒雄　手塚へ
智原　智子　東前山から
市村　勝男　手塚へ
青沢　敦子　西前山から
土場　健一　浜松市へ
吉沢　敦子　西前山から
土場　健一　浜松市へ
小松　久子　手塚から
峯村敬悦与　東堀田村へ
原田栄治子　手塚から
作田　秀男　東京都へ

◆講座種はA日本国民で年令満二十年以上の男子と日本国民で年令満二十年以上の女子で二個所以上に住所を有する者は、その属する地方公共団体の議員、長、教育委員の内選挙権がある。選挙法に規定されている。この選挙権のある者は選挙人名簿に登録されて始めて投票ができる。有権者が名簿に登録されることが要件で、名簿に登録されない有権者は投票ができない。名簿は毎年九月十五日現在で作り変えられる。これが基本名簿といわれるもので、選挙の都度、前二年になって新有権者、基本名簿から洩れている者が申請して登録されるものが補充名簿といわれる。基本名簿は住民登録簿を参考として作られる。補充名簿は申請をうけて作られる。住所を移動した場合は十四日以内に届出て、明細に住所を記定しておかないと選挙の時にまごつきます。選挙がある事を知ったら、住所変動しなければの者は最近の投票に照会して投票できるかも確めておく必要があると思います。要らなくなり抹消が生じた者は申請して登録する。申請しないと登録されず、投票ができません。抹消は登録して確保すべきで、登録されない抹消は行使できない。投票所入場券が配布されないと知った時ではおそすぎます。名簿の縦覧期間に名簿を縦覧して自分の抹消を登録して確保して下さい。有権はどこでも投票ができるというわけにはいきません。住民登録の届を正確にして住民としての抹消を確保して下さい。たとえ村内の移動があっても十四日以内に住民登録先の届を励行して下さい。

選挙管理委員会

選挙執行安定のため

選挙権者の統一を

本村の選挙は、農業統計の一番重要部門を占めている事は周知に御承知の通りであります。

最近選挙の際の開票が相当やかましくなって来、選挙権者の選定は農家の自由意志によって決める事と一応なって居るのですが、稀に投票所の係員としては安全を期するため一定の程度の選挙統一をしてやりたくて仕方がない、統一すべきと思いますが、そこで部落、一農家として出来るだけ一村全体としても一農家を統一して投作の安定を期する様に持って行きたいと思っています。

選挙権の抹消は出来る丈御協力下さいまして、選挙組合の指導方針を御願いする次第です。

選挙管理委員会

◆併用期間急挙運動、四月一日実施等の事が云われて発行を遅らせてしまったが併用委員会解散の際は、一応の事は出ていた。ヒヨオタンからコマは出なかった。

◆二月二十七日の統選投票率八十五、二%、前回より約八、八%増加、政治意識の高揚の現れだ◆凍みない日がつづく様になってあちこちで、野良仕事の姿が見える様になった。百姓の活動期だ、饒舌が第一、衣装えの季節になって一層注意しよう。

編集後記

(1)　第91号　（昭和27年7月3日 第3種郵便物認可）　西塩田公報　（毎月1回5日発行）　昭和30年4月5日

西塩田公報

舘喜男　村公民館
時久晴　西塩田公民館
信昌　小沢区
秀　宮原区
所人　小所
行　小所
編印　発行所
発編

合村研究会混乱す

第四回委員会中学問題で對立

三月十一日、それ迄に提出された各種の問題を一たん各部落に帰って村民の意向をただす意味に決定した合村委員会は、二十日それに基づいて討議を進めるために第四回の研究会を開いたが、席上組合立中学校敷地問題からんで、設立準備委員会との間に対立が生じ、一時委員会は極度の混乱におちいったが、休憩の後村長より釈明があって両者に了解がついた。

このため同会は午後七時近い頃となった。

小委員会生る

討議の円滑を期して

当日の研究会は、具体的には研究会に対する資料の提供を円滑に行うために、小委員会を設けて研究会の討議が効果的に行の得る様にすべきだと云う結論を得たのみであった。

小委員は

十人、佐藤清己　新町、福田武俣　手塚、樋口勇　東前山、大庭直人　山田、竹内盛一　野倉、曽根正見　西前山、棚沢信　譲治、山極稔

尚席上で、十三日に中堀田で行われる組合立中学校設立準備委員会で申田池が水利権の点で不可能となったため（各月一部脱報）、候補として新たに堀田分校の南側を決定した、と報告した所、新町委員より合村の研究課題として取り上げられ居るのに、委員会を無視して準備委員会が決定した事は不当であるとの発言があり、此れに対し村長より準備委員会は合村委員会の小委員会ではなく、以前からあったもので何も合村委員会に制約される理由はない、と答弁がなされたことから論争となって一時極度の混乱に陥ったが、休憩の後準備委員会で申田池が新規となったため、当日の委員会で此の問題を決定しなければ、西塩田に取って更に不都合な位置に決る恐れがあったので止むを得ず決定した、と村長より釈明がなされたので、全委員此れを了承した。

引つづいて準備委員会と合村委員会との間の此の様なギャップをどの様にすべきか、と云う点について提案されたが、委員会はそれを決めるべきではないとの事で討議が行われなかった。

此れについて二十二日緊急村会が開かれ討議の結果、組合立中学設立準備委員会は、四カ村合併の線がはっきり出て来る迄は解散しないで行き、合併が確定した場合はその処で存続を決定する、と基本的態度を決めたが、何れにしても組合立中学問題は質的に合村問題とは不離一体をなすものであるから両委員会は相互に意を善意し合って行き準備委員会の決定は合村委員会の決定を以て決定とする事になった。

二十五日、第二回の小委員会が開かれ、設置場所に対立して組合立中学設立準備委員会と合村委員会との間の決定を承認し、敷地問題については、東塩田、中塩田、西塩田で建てる場合は委員会の決定通りで変えない方がいいとの結論を得た。

議事に入って、村有財産処理については慣習に触れ、殊に山林については次の二案が出された。

一、全部を新村に出す。但し各村の百数割により、更に決定は慣習の相違があるのでその評価をしてから行う。

二、全部中心として分収率（旧村六分、新村四分）によって継続事業や負さいの処理を行う。

転任　中村壱次先生　東内より　原　柳平先生　東内より
退職　中村やすよ、保健婦、一月十日付、在職八年七ケ月
　　笹沢治、土木係、三月十六日付、在職四年三ケ月
新任　片山富実、保健婦四月一日より着任、中塩田村中野

投票日

知事、縣議　四月二十三日
村長、村議　四月三十日

村長選・活発な動き

樋口実、竹内博氏立候補表明

合村問題も長、村議選を延期するに至らず、四月三十日いよいよ選挙が行われる事になった。大分前から下馬評は色々されて居たが、候補者の動きも三月末頃から積極的になって来た。各地で有志会、有権者大会等も開かれて候補者擁立の為奔走され、ほゞ顔ぶれも決ったかに見える。現在の所、手塚の

篠の井町視察

小委員会11日迄に再び住民討議

三月二十八日、合村小委員会は、二十六日の決定にしたがって、県庁所在地、乗出納係、庶務、農政関係（配給を含む）、林務、保健婦、公共等を置く事に概ね纏まった。

引続いて二十九日第五回合村委員会が開かれ、小委員会の研究事項が報告された。

此れを資料として各部落に於て四月十日頃迄に懇談会を行い、改めて委員会を開催する事になった。

尚当日の事項は各委員にプリントにて配布懇談の前に手渡す事になった。

人事往来

◎学　校（小学校）
新任　竹内太郎先生　長窪古町より

三十年度公民館役員決定

三月八日午後役場階上で公民館運営審議会が開かれ予算審議並びに正副館長の選出を行った。本年の役員は次の人達である。

館　長　宮沢　孝喜
副館長　柳沢　信　黒坂　幹雄
主　事　斉藤　清人
分館長
十　人（武田芳春　広瀬久雄　東前山（黒坂　勝　小宮山貞夫　西前山（宮沢　豊　宮沢栄祐　手塚（荒井寿人　小池平　新町（井出繁雄　福田勝雄　山田（荻久登　金井金松　野倉（平山武男　池田栄勲　増島（片桐鉄次

運営審議会委員

村　長　宮沢　峰喜　助　役　黒坂哲太郎　小学校長　松沢喜久男　中学校長　荻原　一雄　十　人　小林慶一郎　竹内　貫　東前山　宮沢喜久男　西前山　手塚　小池　眞雄　新町　山極　文雄　山田　金井　正　野倉　滝沢　孝意　増島　小池　泉　青年団　黒坂　幹雄　婦人会　小池　省蘭　佐藤　里子　滝沢きよ江

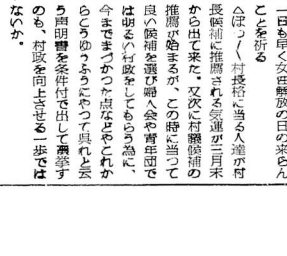
自動ポンプ新設第四分団

村内随一となつた消火陣

三月十五日、第四分団では、東の方で噴霧ノ口の放付けが出来、家屋前山分団で昨年から進められて居た自動消防ポンプの購入が実現して、その入魂式が行われた。

今回購入されたポンプは、長野市中央ポンプ製作所の製品で価格二十二万五千円、性能は最大出力八馬力（通常十五馬力にエンヂン保護のために減力して居る）

発生圧力九十一瓩二ポンド、放水能力一分間四八リットル（四五石引一分）燃料充填時の重量九〇〇瓩、ゴム車輪台車運搬式で、特徴は操作が簡単で女子でも出来る事と強圧力を発生する



態であるのでありましたことは本村の為め喜びとする次第であります。

斯て昭和三十年度の活動に入るのでありますが、其計画については各部落に於て作りますが、消防の都合上ここで発表することを省略して何かの機会に公報に掲載し、皆さんにお目に掛けることに致します。何としても如何に部落が熱心でありましても如何に立派な計画であっても村民の皆さんの協力がなければ其の成果は絶対に見ることは出来ません。何卒本日の機会を契機として左様なお心構えをお願いして已みません。以上申述べて館長の挨拶と致します。

村民慰安を兼ねて行われる

浪花節など盛沢山

三月二十一日、春分の日に村民慰安を兼ねて公民館通常総会が小学校講堂で行われたこの日正午より東都一流と云われる藝能人の演芸が行われ、その間二時に一たん総会に切かえ、別項の如き、館長の挨拶があってから再び福鑿がつづけられ、講堂一ぱいの観衆を前に浪花節、曲芸、歌謡舞踊や十人斉踊唱（アナウンサー志望）の司会での上自慢県大会出場者の歌謡曲などが五時過ぎ迄つづけられた。

年度における和裁講座と青年学級は特別な企てでありまして、之が男女青年の真の欲求から出ている関係上成績者は非常に熱心であります。青年学級の如きは実に年間通じて九十六回開始と無欠席の状

公民館総会

成果は村民の協力にある

＝館長挨拶＝

吾が公民館も発足以来年を経ること（一字不明）し他村に比しいささか劣らざるを自負をしておりますが、殊に本

味のある、しかも判断の材料を最も良く与えてくれる機会である。

此れについては、公明選挙運動の方でも先日の会合で要求する事を申し合せて居るが、候補者について若い有権者はほとんど知らない、又年齢の人でも保守か革新位はわかっても具体的にどんな政見を持って居るかを知って居る人は少ない思われる。もちろん個人演説会でも知る事が出来るが、立合演説会は判断を助ける上に現在も有効な方法である。

以上の三項を特に候補者と運動員に実行してもらたい。それによって明るい公明の様な選挙をしたいものである。

篠の井町視察

小委員会11日迄に再び住民討議

三月二十八日、合村小委員会は、二十六日の決定にしたがって、県庁所在地、乗出納係、庶務、農政関係（配給を含む）、林務、保健婦、公共等を置く事に概ね纏まった。

引続いて二十九日第五回合村委員会が開かれ、小委員会の研究事項が報告された。

此れを資料として各部落に於て四月十日頃迄に懇談会を行い、改めて委員会を開催する事になった。

尚当日の事項は各委員にプリントにて配布懇談の前に手渡す事になった。

人事往来

◎学　校（小学校）
新任　竹内太郎先生　長窪古町より

選挙ごよみ

△知事　縣議　教委（補欠）選挙　◎申請期間　四月三十二日二十三日　◎申請期間　四月十日　◎告示期日　四月十四日　◎選挙期間　四月十六日～十八日（此の期間には今迄の名簿の閲覧が出来る）　◎届出　二十日～二十五日　◎名簿確定　四月二十一日　◎選挙告示　四月二十二日　◎有権者　昭和十年四月二日生れ迄の人。一月十一日以前に転入した人。　△村長、村議選挙　◎補充選挙人名簿調製　四月二十日　◎立候補届出期間　四月二十二日～二十五日　◎有権者　昭和十年四月二日生れ迄の人。一月二十五日以前に転入した人。

△塩田四ケ村生活改善委員会、あまくだりその役割だとえんりょせずに積極的な団体とナレ。良いことを他の人にもセットクすることは進歩することであり、特に青年層は八ケ頭の権力諸公をセットクし頭の中で考へていたりで実践活動に移すことが村造りする青年層が生まれて来る。話し合って実行して行こう青年団諸君！

△婦団組合内に婦団組合が生れた良い面向で、婦人の持つた人権が多くいる。特に女性だ女性の任務は何か、番頭か、下使か　若し総の様な女性は多くなる。女だ云う安月給なら簡単に青年層は八ケ頭の権力諸公をセットクし頭の中で考へていたりで実践活動に移すことが村造りする青年層が生まれて来る。話し合って実行して行こう青年団諸君！

△婦団組合内に婦団組合が生れた良い面向で、婦人の持つた人権が多くいる。特に女性だ女性の任務は何か、番頭か、下使か　若し総の様な女性は多くなる。女だ云う安月給なら簡単に青年層は八ケ頭の権力諸公をセットクし頭の中で考へていたりで実践活動に移すことが村造りする青年層が生まれて来る。話し合って実行して行こう青年団諸君！

△婦団組合内に婦団組合が生れた良い面向で、婦人の持つた人権が多くいる。特に女性だ女性の任務は何か、番頭か、下使か　若し総の様な女性は多くなる。女だ云う安月給なら簡単に青年層は八ケ頭の権力諸公をセットクし頭の中で考へていたりで実践活動に移すことが村造りする青年層が生まれて来る。話し合って実行して行こう青年団諸君！

△婦団組合内に婦団組合が生れた良い面向で、婦人の持つた人権が多くいる。特に女性だ女性の任務は何か、番頭か、下使か　若し総の様な女性は多くなる。女だ云う安月給なら簡単に青年層は八ケ頭の権力諸公をセットクし頭の中で考へていたりで実践活動に移すことが村造りする青年層が生まれて来る。話し合って実行して行こう青年団諸君！

△婦団組合内に婦団組合が生れた良い面向で、婦人の持つた人権が多くいる。特に女性だ女性の任務は何か、番頭か、下使か　若し総の様な女性は多くなる。女だ云う安月給なら簡単に青年層は八ケ頭の権力諸公をセットクし頭の中で考へていたりで実践活動に移すことが村造りする青年層が生まれて来る。話し合って実行して行こう青年団諸君！

△婦団組合内に婦団組合が生れた良い面向で、婦人の持つた人権が多くいる。特に女性だ女性の任務は何か、番頭か、下使か　若し総の様な女性は多くなる。女だ云う安月給なら簡単に青年層は八ケ頭の権力諸公をセットクし頭の中で考へていたりで実践活動に移すことが村造りする青年層が生まれて来る。話し合って実行して行こう青年団諸君！

△婦団組合内に婦団組合が生れた良い面向で、婦人の持つた人権が多くいる。特に女性だ女性の任務は何か、番頭か、下使か　若し総の様な女性は多くなる。女だ云う安月給なら簡単に青年層は八ケ頭の権力諸公をセットクし頭の中で考へていたりで実践活動に移すことが村造りする青年層が生まれて来る。話し合って実行して行こう青年団諸君！

△婦団組合内に婦団組合が生れた良い面向で、婦人の持つた人権が多くいる。特に女性だ女性の任務は何か、番頭か、下使か　若し総の様な女性は多くなる。女だ云う安月給なら簡単に青年層は八ケ頭の権力諸公をセットクし頭の中で考へていたりで実践活動に移すことが村造りする青年層が生まれて来る。話し合って実行して行こう青年団諸君！

△婦団組合内に婦団組合が生れた良い面向で、婦人の持つた人権が多くいる。特に女性だ女性の任務は何か、番頭か、下使か　若し総の様な女性は多くなる。女だ云う安月給なら簡単に青年層は八ケ頭の権力諸公をセットクし頭の中で考へていたりで実践活動に移すことが村造りする青年層が生まれて来る。話し合って実行して行こう青年団諸君！

△塩田四ケ村生活改善委員会、あまくだりその役割だとえんりょせずに積極的な団体とナレ。良いことを他の人にもセットクすることは進歩することであり、特に青年層は八ケ頭の権力諸公をセットクし頭の中で考へていたりで実践活動に移すことが村造りする青年層が生まれて来る。話し合って実行して行こう青年団諸君！

△婦団組合内に婦団組合が生れた良い面向で、婦人の持つた人権が多くいる。特に女性だ女性の任務は何か、番頭か、下使か　若し総の様な女性は多くなる。女だ云う安月給なら簡単に青年層は八ケ頭の権力諸公をセットクし頭の中で考へていたりで実践活動に移すことが村造りする青年層が生まれて来る。話し合って実行して行こう青年団諸君！

△婦団組合内に婦団組合が生れた良い面向で、婦人の持つた人権が多くいる。特に女性だ女性の任務は何か、番頭か、下使か　若し総の様な女性は多くなる。女だ云う安月給なら簡単に青年層は八ケ頭の権力諸公をセットクし頭の中で考へていたりで実践活動に移すことが村造りする青年層が生まれて来る。話し合って実行して行こう青年団諸君！

△婦団組合内に婦団組合が生れた良い面向で、婦人の持つた人権が多くいる。特に女性だ女性の任務は何か、番頭か、下使か　若し総の様な女性は多くなる。女だ云う安月給なら簡単に青年層は八ケ頭の権力諸公をセットクし頭の中で考へていたりで実践活動に移すことが村造りする青年層が生まれて来る。話し合って実行して行こう青年団諸君！

△婦団組合内に婦団組合が生れた良い面向で、婦人の持つた人権が多くいる。特に女性だ女性の任務は何か、番頭か、下使か　若し総の様な女性は多くなる。女だ云う安月給なら簡単に青年層は八ケ頭の権力諸公をセットクし頭の中で考へていたりで実践活動に移すことが村造りする青年層が生まれて来る。話し合って実行して行こう青年団諸君！

△婦団組合内に婦団組合が生れた良い面向で、婦人の持つた人権が多くいる。特に女性だ女性の任務は何か、番頭か、下使か　若し総の様な女性は多くなる。女だ云う安月給なら簡単に青年層は八ケ頭の権力諸公をセットクし頭の中で考へていたりで実践活動に移すことが村造りする青年層が生まれて来る。話し合って実行して行こう青年団諸君！

△婦団組合内に婦団組合が生れた良い面向で、婦人の持つた人権が多くいる。特に女性だ女性の任務は何か、番頭か、下使か　若し総の様な女性は多くなる。女だ云う安月給なら簡単に青年層は八ケ頭の権力諸公をセットクし頭の中で考へていたりで実践活動に移すことが村造りする青年層が生まれて来る。話し合って実行して行こう青年団諸君！

農協一部機構改革か？

無料サービス輸送近く實施

三月二十八日農協組合員（理事、監事）の選挙が行われ、二十年度の陣容が決った。今年は又、農協の機構にも改革が計画されて居り、殆足七年を経て事業も拡張されたが、自由競走に打勝って行くためには、どうしても組織の統合強化が必要となって来るので、今迄各部門毎に行われて居た資材部を新設し監督の事業を行うと共に各部会とし、又利用部でも新年に組合長が言明した輸送の無料サービスをはじめ（実施する事になり、此れに依って雑穀等の予約奨励の問題を計り必要とあれば手金を打つても絶対に他の業者に入る余地を与えない様にサービス活動をするよう意気込んでいる。

米は今年から予約販賣制

昨年末政府が決めた、米の予約売渡制度が今年から実施される事になった。此の制度は

1、生産者は、適正な基準にもとずいて農協を経て全販連に売渡の委託をし、全販連が一括して政府との間に売買契約を結ぶ。

2、農業系統組織の予約取まとめに当っては政府の希望数量（西塩田は一三〇〇石昨年程度）を目標とする。

3、価格は今年度産米は、大体石一万円以上とする。

4、端境期における時期別の価格差は、早場米の早期供給を促進し得る様決定する。

5、価格は四月中に公表するが、春の播種は四月上、中旬が適当である。

6、政府買入金の一部である前渡金は、買入価格の二割程度とし契約と同時に支払われる。

7、予約奨励金は、買入価格の幾低一割とし、期限内に予約数量完納の人に交付しなければ免税である。

8、売渡を完了した予約数量については七月迄に供出義務が発生し、再生力も増して行くので、春先に播く飼料作物には次の様なものがあります。

一、青刈大豆

黒平石、青平石等の品種が一般に栽培され、畦巾二尺の撒播きで反当四―五升播種します。

二、レツトクローバー

作柄や経済事情に変動のあった場合は之を変更する。

9、予約した生産者に対し希望により、拡張、飼料の特配がある。

10、作柄に変化のあった場合は、予約数量の補正を行う。

今年は今迄の供出制度に代って此の方法で政府の米の買入れが行われる。

自給飼料の確保は……

――畦畔に豆科と禾本科！――

飼料高と家畜の下落の為に畦巾二尺位にして播種します、播種量は反当二ポンド、種土は極くうすく播いた所を無でる程度にします。播種年の収量は余り多くありませんが二年目になると三回位に刈取れて反当五、六〇〇貫はあり、栄養価が高いので盛に進められて居ます。

三、スーダングラス

再生力が強く収量が多いので多くの面多くく、晃もすれば、自己の趣味に合致せず、退屈するものも現れ、その後数年にして、愛者の数も漸次減少し、遂に六名の寥寥を見るに至った。

然し乍ら、この人々こそ、しかも本文学の本質を体得し、句作は入り細にわたる、撓みなき指導により、その名もや俳壇と改め、当初より選評を願ふる三篠俳道同宗匠、鉄城俳壇と共に、近隣に知られる迄になった。

青年の健全な趣味〝俳句〟

勤労生活に結びつき充実へ

＝山田女神俳壇＝

拙い乍らも、花鳥風詠、人間の喜怒哀楽、森羅万象、悉くその季題を歌い、その季題を見る事により、その名もや俳壇と改め、当初より選評を願ふる三篠俳道同宗匠、鉄城俳壇と共に、近隣に知られる迄になった。

近年の句会にも度々出席し、当時、青年諸君の参加者の少なかったのは、まことに喜びに堪えない。

又、当時青年諸君が、兎もすれば郷郎の享楽を求め、好しからざる娯楽を求めんとする心を、健全なる趣味として、導いて来た先輩の力も大きいと云わねばならない。

今ふりかえって、現在までの作品を紐解いて見ると、甚だ拙劣にして、その上遥々なるものが多いが、昨年一年間に二名を加えてあるが、現壇員はますくこの熱情に燃え、生活に絶ついた文学の道に、三篠俳壇宗匠の導きに従って、精進している事を付して、我が女神俳壇の歩みとする。

周楽記

☆

クラブめぐり (四)

今から八年前、あの未曾有の敗戦による青年諸君の精神的打撃も、ようやく和らぎ、前途に光明を見出し人心も落ち着きを見せて来た頃、我が女神俳壇も、その名を天衣俳壇と称して、その数も男女四十二名を以って発足した。当山出に於ては、古くより故古道宗匠の指導によって、盛んでありましたが、戦争のため中断して居り、当時の先輩、源泉、志歩岩を迎え、多くの素人の自作を始めた。

果して第一回の作品は甚だ幼稚なるものがあり、又十七文字の組列に過ぎない俳句も、種々制約さ



春だ、春だ　麥が伸びたぞ

……さあ働こう日の暮迄（手塚大城付近で）

農事メモ

今日も癒々稲作の苗代を殺菌する時期になって参りました。今年も又稲作り安定多収を目標にして次の様な計画と準備を進めましょう。

◎ 春野菜の稲作に於て、稲熱病と冷害がなければ相当の収量が確保されると云はれて居ります。その為に品種の選定に当りましては之等の災害を回避する為に一品種だけでなしに、中生種、晩生種の組み合わせる様にする事が肝要であります。

◎ 苗代の施肥は施肥基準を参考にして必ず三要素を施し苗を健全に育てる様にして下さい。

◎ 今年の苗代時期も寒さが来て不順の天候が予想されます。保温折衷苗代に依って健苗の育成に努めて下さい。

◎ 昔から苗半作と云はれて居ます、よい苗はよい種を育てる事から、塩水選は種の無芒種一、三三、稃は一、一八〇の比重にて出来るだけ共同で実施する事が経済的な方法です。

◎ 馬鹿苗病　いもち病、ゴマ葉枯病予防の為に種子消毒は必ず実施して下さい。

種子消毒はウスプルン又はリオゲンを水一斗に五勺を入れて水温一五―一六度に保ち二時間浸漬して下さい。若し水苗代を作る者苗腐病予防の為に硫酸銅水一斗に三五匁液に二時

春の桑園管理

傾斜地には肥粒状固形肥を

＝施肥は四月上旬迄に＝

三月号には主に病虫害について書きましたが今年は桑園の施肥について書きます。

今迄の慣例を見ますと施肥時期も、石灰加里、尿素、重肥、配合、肥の春肥については硫安、過燐酸を同量ずつ位前に施肥して居ります。

そこで桑園肥料には硫安、過燐酸、石灰、窒素等あますがこれからはその肥料はなるべくひかへ目にして桑専用の粒状固形肥料をおすすめします。此の肥料は過去蚕桑技術指導所蚕業試験場等の試験の結果非常に好成績を納めて居ります。

丸桑粒状固形肥料の合理的施肥法

◎ 施肥量を増加させて下さい。

◎ 丸桑粒状固形肥料には次の三種類あります。

1丸桑粒状固形肥料一号種蚕用桑

2丸桑粒状固形肥料二号壮蚕用桑

3丸桑粒状無形肥料一号種蚕用桑であります。次に三種類の三要素の成分量は、丸桑粒状固形肥料一号N六P四K2、丸桑粒状固形肥料二号N八P四K2、丸桑粒状固形肥料三号N六P四K五と云う様な成分量です。そうで苗代に使って戴く肥料は丸桑粒状固形肥料一号壮蚕用桑です。次に施肥時期ですが丸桑固形肥料は単肥配合肥料とは違って速効性肥料ですので、やゝ早目に施すのが大切です。何時頃が適当であるかと云うと蚕座掃立四十日乃至五十日位前です。

蠶種の確定申込は

四月末日迄です

◆桑の施肥法

蠶書の少ない地方に限り四月中旬を中心に桑条の長さの一割（五尺の長さのものですと五寸です）をハサミで採りますと一―二割の増収がありますと。但し此の場合の施肥は、普通の二―三割増すこと。

少、品質の低下のもとです。

◆桑条の先端採

桑条の先端が次に施肥量で反当三〇〆―二〇貫位の収穫量を上げる目的だと丸桑粒状固形肥料の特徴用を十分に施肥すれば、株間は古い大木の根はかりで施料を吸ったばかりでなく新しい根を張らなければ吸う事が出来ません。ですから手間がかゝりますが必ず畦頭を六―七寸はり施し土を施条溝の多い所には肥効が高くかけるようにして下さい。（小笹山記）

お知らせ

◎ 春蚕掃立用蚕種は、受取り期間は、七月十九日迄です。

◎ 秋蚕掃立用蚕種は、まだ受取っていない方は、必ず期間内に都出して下さい。

（蠶糸課）

◎ 今月は村税（三十年度第一期分）の徴収が下旬に行われます。

（役場）

◎ お年玉葉書賞品

受取り期間は、七月十九日迄です。

◎ 桑の施肥貸入は四月一杯で打切りますので販売希望の方は四月中に出荷して下さい。集荷日は農事部長を通じてお知らせします。

△近頃信州の蠶肥の産行がさくあります。その原因は日のたった古肥が入っている、腐肥がある為に蚕業する点は、よくれた肥が多い事です。出す時は必ずきれいにふるいに出して下さい。

（農協蠶）

修了園児九十四名
第一回保育所修了式行わる

三月二十五日、昨年五月開所された保育所の第一回修了式が午前九時半より行われ、晴れて修了し、小学校に入学する園児九十四名は父兄につきそわれて式にのぞんだ。先日もBK放送された県下有数な施設と云われる保育所も一年を経て多くの成果をあげているが、どんな方法で運営されているのか以下式の模様と報告された事業実績である。

遠くて途中退所した者も
保育日数は十一ヵ月

第一回入所児は昨五十九名にのぼりそれが、さらにひばり（一年保育児、今年入学児）、すみれ（一、二年保育児）、はと、（一、二、三、四年保育児）の四級に分けられ、此のうち途中で退所した者が二十名、新たに入所した者が四名の移動があり、結局年度末在籍数は昨四十三名になった。

二十九年度保育日数は十一ヵ月（二百四十四日）で皆勤者三名（中井律子、小林幸子、小山幸子）精勤者三名、石井きみ江、箱田研一、竹下光雄）、があった。保育時間は、普通八時―四時迄、農繁期七時―四時又は七時で日曜日無休（秋は休んだ）

冬期は八時半―三時迄となっている、主任保母さんに聞いた所、昨年一年間に行われた主な行事はほりそれが、さくら、ひばり（一年保育児、今年入学児）、すみれ（一、二年保育児）、はと、（一、二、三、四年保育児）の四級に分けられ、此のうち途中で退所した者が二十名、新たに入所した者が四名の移動があり、結局年度末在籍数は昨四十三名になった。

二十九年度保育日数は十一ヵ月（二百四十四日）で皆勤者三名（中井律子、小林幸子、小山幸子）精勤者三名、石井きみ江、箱田研一、竹下光雄）、があった。保育時間は、普通八時―四時迄、農繁期七時―四時又は七時で日曜日無休（秋は休んだ）

冬期は八時半―三時迄となっている、主任保母さんに聞いた所、七夕祭、クリスマス、ヒナ祭等を兼ねて、たん生会を四回、親子遠足（小、中学校を経運動会参加）等で、健康管理は特に意を用い、身体検査三回、予防接種数回（百日咳、ヂフテリア、猩紅熱等）、ツベルクリン反応検査、レントゲン撮影、BCG接種等。

給食は補食程に行い、一日三百カロリー、蛋白質十五グラムを目標にして居ると云う。

ぶらんこも
砂場も忘れません
良い子になって学校へ

修了式は証書授与の後、園長から、園児の健康と体らしい躾に特に注意して学校教育に支障を来たさない様にやって来たが、父兄の理解によって大きな成果を挙げる事が出来た。保育所について特に幼稚園とは目的が違って居る点を認識してもらい度いと云う挨拶があった。

次いで中村園長の長い間一諸にお遊びして来ましたが、おにいさん、おねえさん達はもうじき学校にあがるのです。学校へあがったら一生懸命に勉強して下さい。

と云う送ることばに対して小林一君が暖かい春になりました。僕達も此んなに良い子になって一年生になるのも、みんな先生やお父さんお母さんのおかげです。ありがとうございました。

お友達とおもしろく遊んだブランコも砂場も遊ぎ、お散歩などいつまでも忘れる事が出来ません。すみれさん、はとさんも僕達を忘れないでよい子になって下さい。

僕達も一生けんめい勉強します。先生もお元気でいて下さい。

と可愛い声で述べる言葉に列席した父兄の眼が涙で光って居た。

最後にオルガンに合せて

春の光が照って居る　うれしい
今日の御修了　おにいさんおめで
とう　おねえさんおめでとう

手を打って歌いながら退場した終ってから保母さんにとの一年間に感じた事を聞いた所

幼童の子供に父兄が欲しい、夏など疲れが眠れないうちに次の朝出かけなければならないため、退園者が出て可愛そうだった。又遊び道具がもっと欲しく、炊ゆにつ いては集団中毒の一番心配なので専門の栄養師がどうしても欲しい 旨であると語ってくれた。

趣味の手帳 (三)

真レンズF11から1まで
写めまぐるしい半世紀の發達

現像液はサクラ現像液Pについて単独でも他の現像液と混合しても使用出来ますがF六、三よりF八位の品質を保つ為には混合して使用するのが良いようです。

能で真鍮の筒の長いレンズ今のアトム時代の新ガラス使用のレンズから見れば雲と泥ほど違う感じです。

今回で二回切りたい思いますが執筆して下さいました施設慰安島本徹氏には厚く御礼申し上げます。

（編集部）

板HD二百四十二度位今のASA感度の五度位の品で今の二〇〇の感度比べれば昔の感にたえません。

そうでしょう晴天の場合の景色F五、六で二十五分の一秒でやっと出るようなものなんですからね暗室は押入で安全燈の石油ランプ又はローソクでガスのため倒れさうになった事はしばしばあります。

私のカメラはレンズもF一二という光の明るいものですが、ガスライト紙が出来まして電球の光で焼付の出来る紙が発明されましたそれが今の感光紙の利根及び日の出秘のことです。これと前時にアロマイド紙が発明されましたが此の時は引伸機はあまり無く多分密着に使用されるものです。

次に中判カメラはマツチ一本の光で撮影出来焼しやすいものです。

私のカメラはレンズもF一二という単玉で外側のふちは顔は曲り柱も曲るというしろもの、営業写真師ですからF六、三よりF八位の品質を保つ為には絞りこんで撮影しなければなりません。

ダメレンズが初めて紙に画像を出現させた写真の初祖として今日に及んで居ります。一八七一年にマドクが写真乾板を発明し一八八九年にセルロイド感剤をぬり一九〇三年イーストマンコダック写真会社において発売されました。今の全盛をきわめているパンクロフイルムがそれです。私の祖父時代とのことでそれより二十年前は二十分の露出は普通であったでしょう、今から五十年前上田の大石写真館で撮影してもらった事を覚えていますがガチャンと頭を金のかぎで止められ動かない様にして三秒位かかつた思います。それもその当時イルホード製乾板PO.Pといって日光で焼付る紙が外無く露目には一枚焼くにも十分位かゝりました今では一枚焼くにも半秒とはかゝらないのですが、私の二十才の時初めて女神に写して頂いた写真は今でも大切にしまつてありますが今日のアマチュアはその技術を持たない変りに新レンズにスピードフイルム、シンクロ感度、ラピッドシャッターという文明の利器を使用しているから昔の人から見れば驚くべきゴシラの出現と思ふことよう。

もはや昔は過ぎ新しい時代と流れて行きます悪しきはすて去り良きは残るという進化は今も昔も変りありません。世はスピード化レンズの明るさF一にまでフイルムはASA（〇〇撮像力が四倍にの上ってをります。この上の位まで性能が向上するかは判知れませんがさらば水遠と輝くアトム時代に現代民として国家の多幸あらんことを祈ります。

（三回にわたつて撮影し写真も今回で二回切りたい思いますが執筆して下さいました施設慰安島本徹氏には厚く御礼申し上げます。

（編集部）

百二名の兒童入学
四月一日から

児童名　保護者

◎十人

佐々木廸子　草一
酒井＋惠子　林　加寿次郎
宮田　秀一　作儀
佐藤　正男　丑太
小泉　二美　龍男
大庭千代子　末次
田中　和三　袈裟已
斉藤さよ子　作儀
広瀬　和雄　久雄

◎東前山

竹内　和彦　釜三郎
竹内　由久　三郎
竹内　啓二　潤吾
小松　秀夫　正寿
小松　正盛　俊夫
深瀬　清　正兆
竹内　満　十四男
竹内　時夫　万之助
竹内真智子　保
竹内　勝枝　榮策
小出　琴路　勇
竹内　行晴　清市
竹内よみ子　鶴野



【保育所修了式】

春の足音も近く梅の香が一層の密知に匂う今日このごろ、私の生活を反り見るに何事もない平和な一日の様でもあるまた生活に追われている自分の姿である様にも思われる、学窓を去つて早五年の歳月が過ぎたからであろうか。働くに従つて生活の安定を考へなければならない、生活、それとそれに伴ひ眼くるめく様な、智代の流れに乗きそこねた様な感じを受ける。

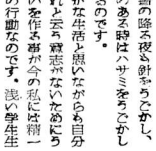
あるものと、私の頭の中をかけめぐるからです。作業時間中休まずまわる機械の音と身も心もつかれ帰つて来ても休む間もなく次の仕事が待っているのです。朝の七時四十分に家を出で夜の七時頃帰つて来るとそれこそ何もかもほうりだして休みたくなります。でも自分のために、夕飯もそこそこにかれた足をひきずつて公民館までも和裁に出掛るのです。でもそうしないと世間並みの女になれないと思つてがらふにやくしの中にも何かもやもやしたものが残つてゐるのではないでせうか。

生活雑記
世間並になる努力

のです。和裁、洋裁、あるもの、夜も昼の降る夜も休むことなく、お花と習つてもそのくつかが実際に自分の生活に役立つであろうおかゝる生活と思いながらも自分にこれがと云う程意志のないためにいつまでも習いまた作業をつゞけきつて本を読む時間さえない生活、そんな欲望にいくつか中途半ばに等に付けても、習いましたと云うものは一つもないのではないでせうか。

生活に追われ、生活に引摺られ、眼くるめく様な生活から荒波の裏社会に突入した私くるしさにまけようとした事も幾度かありました。しかしそれにまけは人生に参与価もないと思いました。そして世間並みの女になつても平凡であつても自分がそうと思つた事に出来るだけの覚悟で努力すればそれで良いと思います。努力こそその人の精神をみがき光明をあたえてくれます。

小宮山とく



これが家柄などというものの言はれ出した起りで近々三百年前位のものなのですが、なおそうした家筋もまた後幾多の栄枯盛衰がありまして庄屋であつた家も没落したり、水呑であつた家から豪農を起したりしたことが沢山ありますので、決して〝家柄〟そのものは三百年も固定していたものではありません。

まあ私共の見る所では、今の農村でも〝家柄〟などと言つているのは、大体江戸末期―今から百年か百五十年前迄の村の中のその家の位置がいつているようですが何千年の歴史から見れば余も筋も足りぬ間のことそれが何か大昔から定つたものの如くに考えるのは、一寸おかしい感なのです。それよりも私達は優生学的な意味で、よい血統を伝えるためにこんな根拠のない家柄からもつと科学的な〝家柄〟の基礎につとめなければならぬと思はれます。

黒坂周平

家柄は階級意識の落し子
三百年程の歴史しかない

史郷土

子供の嫁は誰も考えても見なかつたことだが、そろ〳〵年頃になつて結婚の話など持ち出される時分になると、どうしても一応は関心を持たざるをえないようになるものに、所謂〝家柄〟の問題があります。

よく「あの家とは〝お釣合う〟」とか「余程格が違う」と言つて、一番大切な本人がどうかということなどは二の次で話が進められるような場合も少いことではありません。この〝家柄〟というものは一体歴史的に解明すると云うものなのでしょう。

今から四百年位前の日本は御承知のように〝戦国時代〟ともいはれ、諸説紛々の戦乱に明け暮れておりました。その頃は朝に一国一城の主であつたものが、夕には零落流浪の民となつて運命のはかなさをなげくというようなことも多くありました。又その逆に一介の農民野人でも一旗の槍をとつて戦場に出でれば、その功名次第で一かどの侍大将に出世するなどということも珍しいことではありません。この様な時代に〝家柄〟などというものは全く無意味なものであつたでしょう。

ところが今から三百年余り前徳川氏が天下の権を握つて、全国を安定し、江戸に幕府を立てるまつ考えたのは、世の中を出来るだけ現在のまゝの骨にしておこうと、いうことでした。言いかえれば自分の政権を誰にも渡さないような仕組みに考えたわけです。それで手自分にとつても非常に厳しく固定したには士農工商というような階級を設け更にその農民にも、庄屋、組頭、とかいう様な格式や、本百姓、抱百姓、水呑百姓というような階層を設けたわけです。

青年團便り

△指導者講習会
三月十九、二〇、二一の三日（宿泊）別所温泉アサヒホテルで郡連青年団の下に行われた。

△レクリエーション講習会
三月二十七日、文化部主催で行われた。講師竹下一雄氏。

△中堅青年講習会
郡連青年部主催で、三月三、三十一日（一泊）に鹽巣寺温泉、巣鴨旅館で開催。

農繁期がむしろ出易い
和裁七一名に終了證書

公民館講座閉講式

公民館活動の中で昨年度特に重点的に取り上げたものに、青年教育としての和裁講座と青年学級があったが、何れも此の程、所定期間を終えて閉講式が行われ両講座共絶下では有数な成績であったが、此れは公民館が指導したのでなくて、下から盛り上った声に依って公民館が乗り出した所に原因があったのだと云う受講者当の一致した意見であった。

三月二十三日夜第二回和裁講座の閉講式が行われた人達は七十一名にのぼったが、雨のために野倉分室の人々が欠席したため出席者は三十二名だった。

◆会務報告によると◆
本館屋間四八日終了者三二名
夜間四二日終了者三六名
野倉分室夜間三八日終了者十三名

◆受講生答辞（小宮とよ子さん）和裁知らねば女の恥、と云われるが励めながら学ぶ事が出来、しかも村内に良い先生を得て、何も知らない私達の手をとって教えて下さった事は本当に感謝の外ありません。せいいっぱい、凍る事なき水車々の響の様に常に自分で技を磨いて行きたいと思います。最後に此の講座を持つために御努力下さった公民館の方々に心から御礼を申上げます。

◆閉講生答辞（小宮とよ子さん）和裁知らねば女の恥、と云われるが励めながら学ぶ事が出来、しかも村内に良い先生を得て、何も知らない私達の手をとって教えて下さった事は本当に感謝の外ありません。せいいっぱい、凍る事なき水車々の響の様に常に自分で技を磨いて行きたいと思います。最後に此の講座を持つために御努力下さった公民館の方々に心から御礼を申上げます。

式が終ってからの茶話会では、励めているとどうしても座間受講が出来ないので時間になるが、冬は寒い上に青年団等の事業も多いので暖かい頃の講習が良い等の要望があった。



＝和裁講座の証書授与式＝

講議は身近かな事から
＝青年學級受講生の要望＝

二月二十日夜、公民館で初の試みとして行われた青年学級の閉講式が挙行された。

閉講に当って心配して結果も、年間通じて六十日（夜）百二十時間行われ、出席率も四〇%で先ず成功だったと報告された。

式後青年学級委員を開いたがその時要望があった主な事は、

◎期間は四月から十一月迄位が良い、農繁期の方がむしろ時間が厳守されて成績が良い、それに青年団の活動がひまくなる（実際出席率九十%であった）。

◎講義の中心は中学卒位に置いてもらい度い。

◎時間は全部で七十時間位が適当で、一課目も制限して一課目の時間を増した方が良い。

◎講義中心でなく実際についても教える様にしてもらい度い、この点郷土史、農機具は良かった。

等の事が話し合の中心だった。

婦人の教養を高めたい
＝婦人會通常総會行わる＝

三月二十日、地域婦人会並びに農協婦人会の通常総会が小学校講堂で開かれた。

三十年度新役員も決ってすでに活躍が始まろうとしている時、新会長さんに今年の抱負を聞いて見た

山極新会長談

「婦人の教養を高める御言葉を聞きながら、此の一年自分に命せられた責任の重大さをひしひしと感じましたが、婦人の最も大きな力は一家の経済と数々の選挙に対しての公明な行動の啓発にあると思います。

本年度の事業計画も前年度の御踏襲が始まろうとしている時、新会長さんが

(1)　外号　（昭和27年7月3日 第3種郵便物認可）　西塩田公報　（毎月1回5日発行）　昭和30年4月5日

特300号記念集

西塩田公報

外号
発行所　小県郡西塩田村大字塩出公民館
編輯兼印刷人　小林久治
発行兼編輯人　小県郡西塩田村大字塩出　小林喜信

戦後社会教育の一環として公民館が発足し、それ迄青年団で発行して居た時報も、公民館に移管されて号も改つたが公報を現在になした基礎は、矢張り大正十二年七月に創刊された西塩田時報にあつたと云わなければならない。時報が創刊されてから通算すると今月で丁度三百号を迎える事になつた、それは昭和十五年の戦争に依る一時廃刊を最大の出来事☆として、多くの障害に満ちた道で、そのまゝ当時の発行者、編集者ら労苦の歴史であるとも云えるのである。此処に三当号を迎えるに当つて創刊、廃刊、戦後ど復刊と社会混乱期に直接編集にたづさわつた人々を招いて、苦しかつた事、楽しかつた事、更に明るい話題や暗い話題等について、語つていただいた。

公報部

創刊郡下で三番目
大正十二年鉄城に變つて

司会　公報も時報時代から数えますと大正十二年創刊以来、今月で三百号を数える事になりました。

今夜は、公報が此処まで発展して来る過程で色々御苦労なさつた方々に思い出話やら、今後の公報の在り方等について御聞かせいただこうと思つて御願いねがつたわけです。

樋口さんは大正十二年、直接創刊をされたわけですが、当時の模様について少し。

樋口　余り昔しの事ですから覚えていないですが、あの頃は小学校の同窓会と言う様な程度で一緒になつて「鉄城」と言う機関紙を出して居たのですが、たまゝ塩民で時報が、浦里では官下層署が村報を出したので、西塩出でも年一回の鉄城でなくて新聞の様なものにして何回も出して他出者にも送つたらと思つて　役員の人選に相談した所、幸い支持していただいたので発刊する事が出来たのですが、その時都下では三番目でした。

最初は時報部無かつたので役員が皆んなで編集したのですが、困つた事は、年度の途中なので発刊費が無かつた事でした。それで一、二回の発行にしていましたが、大正十三年になつて村から、村政に協力するというので百五十円、翌年から二百円の補助金を貰はなければならなかつたのですが幸にアメリカにいた樋口石次郎が五十円の寄附があつて、それを当てました。

ナンセンスな
報道禁止

司会　あの頃の時報はニュースが少いですね。

樋口　そうですね、あの頃はニュースとしては家庭通信が重要なものでしたが　それもなかなか出ない事が多かつたですね。

黒坂　それに鉄城が随意とか輪読がまだあるかないかというその惰性があつたとも考えられます。

樋口　軍閥人助が最大子を襲撃した時は朝廻くだけ戦禁止の通達がありましたが、そんな事からもニュースは少かつた。

黒坂　あの頃はそう云う事がよくあつたですが、禁止しても編集者には廻くにわかつてしまつたですね。

司会　ナンセンスですね。

黒坂　まあそうですな（笑声）

廃刊を強要した言論統制
復刊後は左右の對立

司会　昭和十五年に一時廃刊した訳ですが、その時は金井さんが編集なさつて居られた様ですね、その時の都情等どうだつたですか。

金井　えゝ、丁度大東亜戦争に入る直前でしたが、紙が不足だから廃刊する様に命令を受けたのですが、実は言論統制だつたわけです。だから戦争にかり立てる様な宣伝のためには、ふんだんに使つたのですからね、廃刊直前には剛の上を絶間でひつかつつて愚で二部



大正創刊年十二年号

青年團で深井氏を推せん
衆院選金權候補に對抗して

司会　大正十三年頃でしたか、衆院選に青年団で深井さんを推している様ですが、選挙運動は簡単に出来たんですか。

樋口　あの頃は満二十五才にならないと選挙権が無くて青年団員でも少なかつたのですが、あの運動は、その頃ひとり会権候補が居たので民衆を圧えるという事で深井氏を推したんです。だから純真な青年に依る選挙の公明化の運動ですね。

司会　良い意味での選挙運動だつたんですね。話し合い屋うんですが手塚の小池さんが神官大会に出場して居るあつた様ですね。

樋口　そう、二回行きました。その時学校の二階で壮行会をやりましてね、二回目には走り高跳で二位になりました。

司会　第三種の際には大分早かつたそうですね。

樋口　えゝ、発送部数が最初から多かつたものですから　まあ早かつたですね。あの頃第三種を取つて一部五厘でよかつたですよ

出席者
樋口　秀実　創刊当時編輯者
黒坂　勝々
金井　好衛　昭和十五年廃刊時発行者
児玉　利之　公民館移管当事の編集者
公報部長　司会
外部員

兒玉さん公報綴り寄附
今よりも良かつた生活改善

樋口　二百号記念の時、十二三部がぬけて居たので揃えようと思つて村民に呼びかけた所、児玉政儀さんが〇〇号迄そつくり寄付されましてね、この時は本当に感激しました。

司会　昭和七年八月に生活改善同盟会が出来たそうですが。

黒坂　大正十四年に一度やつたんです。

司会　あゝそうですか、では大分前から此んな運動をしたんですね。

黒坂　あの時の方が今よりもかけ声も大きかつたし実行もされたです。

司会　大正年代には、相当の大家が村に来られて様ですね、十三年には島井龍蔵、斉規礼次郎等が来ている様ですが。

黒坂　島井龍蔵先生は有名な考古学者で資料集めの為に十人へ来られたですね。

樋口　若規礼次郎は　別所へだつたか来たついでにちよつとよつただけでした。

理事者の機関紙になるな
常に公平無私な立場で

司会　ではこのへんでおもむきを変えて今後の公報の在り方について御願い致します。

児玉　新聞は小学校五年生位で理解出来る様にと云われていますね　漢字はなるべく使わない方が良いですね。

司会　そうですね、四年生で読めて、六年生が理解できる位といわれていますが。

金井　私共がお願いしたい事は、村の理事者の機関紙ではないのだから、そうしたものに動かされないで事ですね。

司会　そうですね　私達は常に公平無私な立場で状況によつては村政の批判もしたいと思つていますその意味で二百号迄は新しい行き方だつたと思つて居ます。

金井　最近の公報の行き方は良いと思つています。

樋口　最初の十段の十五字詰はやたらに小さくつて見にくかつたですね。

黒坂　それから塩田運営では、一年に一回慰労会を開いたんですがラヂオや新聞等があまり普及していなかつたため繰りが非常に良くいつも場内はあふれるばかりの盛況でした。

司会　それに今はあまり魅力のある人が来ないが、当時は相当魅力のある人達が来たんですね。

黒坂　日本でも名のある人が来たんですよ。

苦しかつた
原稿の夏枯

司会　編輯などに苦労した事はどうですか。

金井　夏になると原稿が集らないので困つたですね、夏枯とでも云うんでしようか。それで部員が皆穴うめをした。

児玉　私達の頃もそうでしたね、それと二百頃が割合に少ないです年には島井龍蔵　斉規礼次郎等が来ないですが、二月も大分苦労します。

樋口　さつきの臨時大助の訂正ですが、あの時は今の陛下が皇太子でなく摂政の時でした。もう大正も終り頃ですから。

面白いと思つてする事

児玉　とにかく面白いと思つてしなければ出来ません。

樋口　昔は時部の様な時に号外を出したんですが、なか〳〵好評でしたね。

司会　今度の村長及村会議員の選挙にも号外を出す予定でいます。

樋口　昔は時部はなかつたので青年団の部がやり、一号迄は一緒に協力するというので百五十円、翌年から二百円の補助金を貰はなければならなかつたのですが幸にアメリカにいた樋口石次郎が五十円の寄附があつて、それを当てました。

ナンセンスな
報道禁止

司会　あの頃の時報はニュースが少いですね。

樋口　そうですね、あの頃はニュースとしては家部通信が重要なものでしたが　それもなかなか出ない事が多かつたですね。

黒坂　それに鉄城が随意とか輪読がまだあるかないかというその惰性があつたとも考えられます。

樋口　軍閥人助が最大子を襲撃した時は朝廻くだけ戦禁止の通達がありましたが、そんな事からもニュースは少かつた。

黒坂　あの頃はそう云う事がよくあつたですが、禁止しても編集者には廻くにわかつてしまつたですね。

司会　ナンセンスですね。

黒坂　まあそうですな（笑声）

廃刊を強要した言論統制
復刊後は左右の對立

司会　昭和十五年に一時廃刊した訳ですが、その時は金井さんが編集なさつて居られた様ですね、その時の都情等どうだつたですか。

金井　えゝ、丁度大東亜戦争に入る直前でしたが、紙が不足だから廃刊する様に命令を受けたのですが、実は言論統制だつたわけです。だから戦争にかり立てる様な宣伝のためには、ふんだんに使つたのですからね、廃刊直前には剛の上を絶間でひつかつつて愚で二部

青年團で深井氏を推せん
衆院選金權候補に對抗して

司会　大正十三年頃でしたか、衆院選に青年団で深井さんを推している様ですが、選挙運動は簡単に出来たんですか。

樋口　あの頃は満二十五才にならないと選挙権が無くて青年団員でも少なかつたのですが、あの運動は、その頃ひとり会権候補が居たので民衆を圧えるという事で深井氏を推したんです。だから純真な青年に依る選挙の公明化の運動ですね。

司会　良い意味での選挙運動だつたんですね。話し合い屋うんですが手塚の小池さんが神官大会に出場して居るあつた様ですね。

樋口　そう、二回行きました。その時学校の二階で壮行会をやりましてね、二回目には走り高跳で二位になりました。

司会　第三種の際には大分早かつたそうですね。

樋口　えゝ、発送部数が最初から多かつたものですから　まあ早かつたですね。あの頃第三種を取つて一部五厘でよかつたですよ

出席者
樋口　秀実　創刊当時編輯者
黒坂　勝々
金井　好衛　昭和十五年廃刊時発行者
児玉　利之　公民館移管当事の編集者
公報部長　司会
外部員

兒玉さん公報綴り寄附
今よりも良かつた生活改善

樋口　二百号記念の時、十二三部がぬけて居たので揃えようと思つて村民に呼びかけた所、児玉政儀さんが〇〇号迄そつくり寄付されましてね、この時は本当に感激しました。

司会　昭和七年八月に生活改善同盟会が出来たそうですが。

黒坂　大正十四年に一度やつたんです。

司会　あゝそうですか、では大分前から此んな運動をしたんですね。

黒坂　あの時の方が今よりもかけ声も大きかつたし実行もされたです。

司会　大正年代には、相当の大家が村に来られて様ですね、十三年には島井龍蔵　

公報三百號の足跡
そのまゝ村の變せん史

……時報から公報へ、その間青年団報の時代を経て三十二年、三百号の歴史をついで来た公報……それは知らず知らずの中に書かれた西塩田の変せん史でもある。此処でもう一度改めてひもといて見ると。

大正十二年
○七月一日　第一号発刊
綱業、発行者磯口秀実氏（五段四十五行十九字）
十三年
○四月十五日、塩野神社甲子大祭に煙火実に、参百余発を打揚る
○五月八日　鳥井龍蔵氏来村。村内各地の遺物、遺跡に就き、調査考証する。
○五月十日　衆院選に、深井功氏を海年議で推薦す。
○七日　神谷村へ県費補助のため稲苗を寄贈。
○九月二十一日　若槻内務大臣来村、県勧状況視察労々県鋼さる
○十二月　生活改善親約出来る。

塩田公民実業學校開校

十四年
○一月十二日　塩田公民実業学校開校す、生徒総数百七十六名
○十一月二十日　当村役場に電話開通さる、別所二十四番
○七月号より六段十六字詰に変行
○十二月二日　小池茂氏、神宮にて走巾跳二位（第四回）に入賞
○十二月一日　蚕糸組立　写真版始めて使用

小池茂氏
神宮大会に出場

○十二月二日　小池茂氏、神宮にて走巾跳二位（第四回）に入賞
○十二月一日　蚕糸組立　写真版始めて使用

昭和四年
○四月　全国小学校成績品展覧会級々賞　中島ふみ、小林隆三
○五月号より七段十五字詰に変更
○七月　電報業務開始、郵便局
○七月号より六段十六字詰に変行
○九月　全国一斉農業調査施行
耕地、生産、経営、家族調査がされた。
五年
○九月号より電燈料金値下、運動（三割）
六年
○六月　電燈料金値下、運動解始まる
○七月　人物月旦始まる

塩田公民実業學校開校

昭和四年
○四月　全国小学校成績品展覧会級々賞　中島ふみ、小林隆三
○五月号より七段十五字詰に変更
○七月　電報業務開始、郵便局
○九月　全国一斉農業調査施行
耕地、生産、経営、家族調査がされた。
五年
○九月号より電燈料金値下、運動（三割）
六年
○六月　電燈料金値下、運動解始まる
○七月　人物月旦始まる

昭和九年
○一月　沢山貯水池二十八万円で着工、大正十二年の大旱魃以来宿願の的であった。
○六月　鶴峰堰制度、売買、品質
○七月　小学校増築竣工
○十月七日　青年団創立十五周年記念大運動会
○十月二十二日　上田市にて東下蹉薬組合大会（不況に対処して決議）

竹下繁松氏
縣議当選

十年
村内有力者、次ぎ次ぎにしようかいさる。
○七月不況による組合製糸の動き
川西十ケ村の蚕業家よ団結せよ
蚕業家の生きる途は組合製糸の
設立にあり。

沢山貯水池着工
＝二十八万圓で＝

昭和九年
○一月　沢山貯水池二十八万円で着工、大正十二年の大旱魃以来宿願の的であった。
○六月　鶴峰堰制度、売買、品質
○七月　小学校増築竣工
○十月七日　青年団創立十五周年記念大運動会
○十月二十二日　上田市にて東下蹉薬組合大会（不況に対処して決議）
○十一月　農薬倉庫建設
昭和八年
○七月六日　慰問袋発送（満洲へ）
○十一月　農薬倉庫建設
○九月　凸版始めて使用
昭和七年
○二月　戸籍のマド（人口動態として）連載始まる
○三月　百号記念発行
○四月　満蒙事変動員令下る
本村より十九名出征
○八月十日　川西十ケ村経済改善委員会社会部、生活改善申し合せ出来る
○十月　始めて家庭メモ（家庭バンの作り方）
○五月　鶴峰堰制度、売買、品質
本相心に付き実施さる
○七月　小学校増築竣工
○一月　竹下繁松氏県議当選
全村あげて当選を期し、投票総数二七六、無効六、竹下氏二六〇票であった
十一年
○七月　西塩田村水稲品種試験地設置（県農事試験場委託）
（春町横田見）
十四年

時報二五〇號を以て
廃刊、統制政策から

廃刊理由
一、買輸の統制のため
一、紙の節約上
一、防ちょうよの必要から
○昭和二二年八月一日復刊・青年団報
○八月　西塩田青年団報発刊
○十月　発行者磯口秀実氏、編集兼発行人
○十一月　発行所を改め
村報と統合、号を改む
廿二年
○八月六日　西塩田村建設連盟結成さる
昭和二十三年
佐藤先生教壇を去る
三十年間の在職
○三月二十一日　佐藤知先生退官さる（三・八年制廃職）

小林信智君
○一月　法兵五十九聯隊制
十八日　春町、手紙に凱営
十二年
○七月　支那事変ぼっ発
○八月　西塩田青年団報発刊
○十月　発行者磯口秀実氏、編集兼発行人
○十一月　支那事変ぼっ発
○十二月　南京陥落、提灯行列
○十三年
○一月　法兵五十九聯隊制
十八日　春町、手紙に凱営
十二年
○七月　支那事変ぼっ発
○八月　西塩田青年団報発刊
○十月　発行者磯口秀実氏、編集兼発行人
○十一月　支那事変ぼっ発
○十二月　南京陥落、提灯行列
○十三年
○七月　西塩田村水稲品種試験地設置（県農事試験場委託）
（春町横田見）
十四年

時報二五〇號を以て
廃刊、統制政策から

廃刊理由
一、買輸の統制のため
一、紙の節約上
一、防ちょうよの必要から
○昭和二二年八月一日復刊・青年団報

西塩田公報

発行所　西塩田村公民館
発行人　宮沢峯喜
編集人　宮沢喜久男

号外
昭30
5月1日

開票速報

村長 竹内博氏四七票差で當選！

村議は中澤和作氏最高得票

昨三十日行われた村長及び村会議員選擧は、投票終了後午后七時直ちに開票に移り、同十時一一九四票で竹内博氏が樋口秀實氏を四七票引離して村長に當選した。

同時に行われた村会議員は、中沢和作氏が最高得票で當選し、十六名の議員が決定した。

尚投票率は二十三日の県会議員九一・七八%を上廻る九五・三七%であつた。

村長			
當選	一二九四	竹内博	
次	一二四七	樋口秀實	
村會議員			
當	一七八	中澤和作	無
當	一七二	小池寅雄	〃
當	一五六	佐藤甚太郎	〃
當	一五四	金井好衛	共
當	一四九	樋口岩次郎	無
當	一四八	安藤美久	〃
當	一四四	宮澤峯喜	〃
當	一四一	山極辰夫	無
當	一四一	柳澤佶	〃
當	一四一	西澤眞二	〃
當	一三六	竹内知	〃
當	一三三	小松壽男	〃
當	一二四	吉池二樹男	〃
當	一二三	吉田信夫	〃
當	一一一	曾根正見	〃
當	一〇〇五	竹下信廣	〃
次	一〇八九五	竹下德人	〃

（塩田豊文社納）

西塩田公報

小県郡西塩田村公民館
発行所　西塩田村役場
発行人　宮沢喜久雄
編集人　宮沢秀男
印刷所　信濃印刷社

新村長・村議決る

投票率は上乗

村長 竹内氏少差で當選

村議は中沢氏最高得票

民選二回目の町村選挙は、西塩田村でも四月二十日告示以来、かねて下馬評に上って居た、樋口秀実、竹内博、両氏がいち早く村長に立候補の届出を行い、かって見たいの様な激しい選挙戦の結果、三十日の投票に依って、竹内博氏が樋口秀実氏を四七票差で当選、此処に十二代村長が決定した。一方村会議員の届出は最初代議を極めたが二十五日の締切りには青年団有志の推せん候補者も辞退するに及び、結局十二代村長が選挙にこの程行われて成りゆきが注目されている村議選異議申立て



明るい平和村政を建設

村長　竹内博

今回の選挙に於きまして、不肖私儀村方の御推挙を辱くし、村長として御世話になる事になりました国民参政の過程に於て選挙を必要とする事は自ら不徳に訳でありますが、勿論自治的代表者の選出にあり選挙は単なる手段方法しか過ぎず、従って其の目的が達成されたる限り無投に関する疑問は双方共も部落根性の一つの現れと云へるのだが、青年団有志で推せんした候補者の推せん人（会村各地に分散していた）に対して、村長選とからませたり、他部落への推せん候補の関係等から、それを不利にするから引込め、とか云う様な圧力を加へたため、遂に普選させた事等忘れる事は出来ない。

又或る青年団の役員の告白では公明選挙の打合で、不公明な運動には参加しない心算で居た所、部落一致の態勢なんだから青年団は勿論的に動けとさんざん泡をふかられて遂に同志間や監視、他派の運動妨害等迄なった、と云っていた。

とにかく少しでもいろいろだけでも此んな態度である。然し無効果に近い結果であっても、公明選挙運動が行われなかったわけではない、只投票上不都合と云うのであれば別であるが。

最後に此の選挙を通じてせめて希いたい事は、とにかく選挙の裏面が丸裸にされたのだから、その中からお互に正しい選挙の仕方を学び取って行く事である。

お祭の様な選挙は出来なかったが、これも一つの経験であったと思う。

寄附御禮

金三百円也
西館　市沢学殿

右公民館へ御寄附下さいました厚く御礼申し上げます

論説　汚された公明選挙

一月に始った各種の選挙も、四月三十日の市町村選挙で終りを告げた。もうあと四年間は此んな事もないわけである。

今度の選挙の特徴として挙げられる事に、公明選挙運動があった所で、此の運動の成果について此処で考へて見ると、全く無惨に泥をぬられた形だった。殊にそれが我々にとって最も身近かな市町村選に於て、腐あくの様に群り去られかは只残念では済されない事であろう。

我々の村について見ても、それは同じ事である。白昼公然と言別

村議選異議申立て

山田某から

候補者名掲示板に所属の記があったと云うかとで、村議選に関し、選挙の申し立てが選管にこの程行われて成りゆきが注目されている

退任の御挨拶

前村長　宮沢峰喜

本村長在職中、村民各位より寄せられた御厚情に対しては、今く感謝の外ありません。

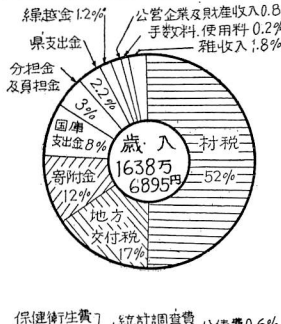
此度　任期満了、四月廿五日を以って退職致しました。今後は一村民として村の発展の為め微力を捧げたいと存じますから、相変らず御指導御鞭撻と御理解ある御協力とを切に御願い致しまして、簡単ではありますが、私の御挨拶と致します。

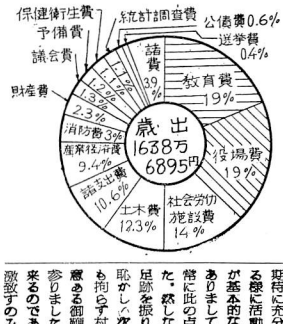
（写真は竹内新村長）

昭和30年度歳出入予算

歳入	円
村税	8,560,200
地方交付税	2,800,000
寄附金	1,995,000
国庫支出金	1,377,350
分担金及負担金	609,000
県支出金	365,441
繰越金	200,000
公営企業及財産収入	141,300
手数料使用料	41,100
雑収入	297,504
合計	16,386,895

歳出	
教育費	3,129,475
役場費	3,109,500
社会労働施設費	2,309,944
土木費	2,017,900
諸支出金	1,793,126
産業経済費	1,546,950
消防費	484,830
財産費	388,090
議会費	215,700
予備費	200,000
保健衛生費	191,200
統計調査費	181,280
公債費	100,000
選挙費	81,400
諸費	639,500
合計	16,386,895





御挨拶

此の度、任期満了致しました前期議員一同に代りまして謹んで退任の御挨拶を申し上げます。

私共一同は去る二十六日の昼以来、茲に満四年間村民の代表として村政の発展の為に携って参りました。甲才劣も無く代表者であるからには、但任の村民各位の御期待に充分応える事が基本的な任務でありまして私共は常に此の点を心して努力致しました。然しながら今静かに此の四年間の足跡を振り返って見ますと誠にお恥ずかしく次第と存じます。其れにも拘らず村民各位からは絶えず誠意ある御鞭撻と御協力とを賜って参りましたが故に大過なく退任出来るのでありまして今更ながら感激致すのみであります。

村民の協力で任終へる

前村会議長　柳沢佶

私共が幾任致しました当時は経済情況も至って好調でありましたがその後未曾有の不況に見舞われ就中村民経済は誠に憂慮すべき状態になったにもかかわらず村民各位の御協力によりまして授産所、保育園等社会福祉施設の開設、消防施設の拡充、学校給食の実施、県林道を始め各種土木工事の実施、尚又バスの導入、最地の交換、分合等数々の懸案事項を極めて円満且つ順調に実現する事が出来ました事は誠に喜ばしい次第であります。これら大綱論を通過得た諸般のものは前村長を始め理事者諸手段方法である。したがって終つた以上、今迄の選挙に関する気持は、成るべく早く水に流して、お互に此れから村の発展を考えて行かなければならない。そのためにも、心易く仲良く和をもって皆がやって行くような方向を考えたい。

此処に至っては、村長として正心誠意村のためにつくしたい考えでいるが、それにしても毎日の役場内の事は、皆んなで相談してやっていかなければならないのでよろしく御ねがいたい。

という意味の挨拶を行ってから、同場所で慰労会を行った。

（写真は挨拶する新村長）

一千六百三十八万余円

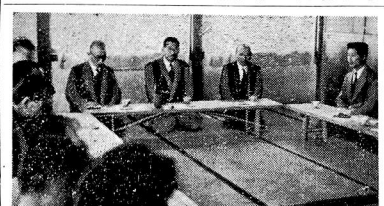
土木・教育費に重点

30年度予算決る

年度末切りの三月末、二十年度予算が成立した。前年度当初予算に比して二四三万余の増加であるが追加予算を差引くと一二一千八百余円の減となっている。此れについて助役より次の様な説明があった。

三月二十二日定例村会が開かれ三十年度予算案が提案、審議会も六回を重ね引続き二十九日午前九時から村会に於て各委員より質疑が行われました。本年度予算編成に当り極力緊縮方針を取りましたが、前年度予算に比して、二四三万余円の増となります。この増加の主なるものは土木費の一二三万六千余円として国庫補助（増額分）の鉄道上道路の維持管理等が主なる内容となっており、消防費はポンプ購入補助と防火用水設備、教育も最も重要である幼稚園、教育用施設備品等を完備し、商工業の振興等、観光に保育所の分室を設置社内福祉の増進と村の発展の為に止むを得ないのであります。

税収入に於ては経済事情の緊迫より補助金、一部事業による新財源と共に、前年度予算額を更に下廻る見込であります。これは固定資産評価の引上げと所得の増額によるものであります。其の他国よりの交付金、申込べきですが、失礼ながら公報を通じて謹んで御挨拶申上げます。



竹内村長初登廳

五月二日、東前助役、坂勝出納代理に併われて初登庁した、竹内新村長は、真ちに事務引継ぎを行った後、二階会議室で役場職員を前に



◎選挙に反省すべき点、勝がため には公明明朗な手段等も忘却寧ろ手段を誰しも感じ、もの胸のなかに与えられたが、一たん選挙がすんだ今日はそれらゆきがかりも

微力な我々共ではありましたが只一つ職員相互間に於ける感情的な隔合については極めて円満であり四年間を全く家族内の如き親しみと平和な結合とお互って理事者に協力して参る事が出来ました。此の事だけは今振り返ってみましても毎日の様に変化する対民の皆様に対して一喜一憂する事のない事実であったと思っております。

次に自下研究途上にあります合村問題は、これこそ現代の村民に負はされた最も大きな課題であります。此の問題は将来必ずや期して俟つべきものがあろうと信じて居ります。

最後に任任中村民各位から寄せられました御厚情に対し厚ねて感謝申上げますと共に次期議会に対しても更に一層の御協力を願いまして本村の前途洋々多幸ならん事を衷心お祈り申上げまして御挨拶と致します。

の極めて時宜に即した施策と卓越せる政治力とによるものであり、加うるに それ〴〵担当者の熱意と更に又村民が一致協力をおしまなかった結果にほかならないものであって此の点特に感謝と敬意を捧げるものであります。

合村問題は、これこそ現代の村民に負はされた最も大きな課題であります。

◎新聞に載り事、不便な野舎に電話一本位は設ける様にしたい。単に野舎かいう事ばかりではないが、会合連絡等に支障が多い出の中で運れにしくないのが一番どうもの。

農協通常総会回第七

多かつた景品目あて
組合員終了時には十数名

戦後、農業会が改組されて既に以来八年目を迎えた農業協同組合では、四月二十日午後一時より、第七年度の業務報告並に第八年度の事業計画の承認、農業共済会の解散に伴う残余財産の処分等を討って大巾な変更と、それに併う活動面の進展、改革等重要議題が多かったが、組合員四百名以上の出席は得たものの、総会終了時には十五名しか居らず役員の数の方が多いという状態で景品のバケツを持ち帰るだけの人が多かった。

サービス活動に努力
＝組合長挨拶＝

第八年度の出発に当り、今迄の農協の活動に経反省をして過去八ケ年の足跡をふりかえってみたいと思います。戦後の経済と断次混乱の形に成りつつある上に組合の行う経済活動も又それに対応していろ〳〵の施策がなされねばなりそれ等の点についてもほんとうに組合員の皆様とマッチして居たか否か、また人の組織である為に記帳の商売が皆様の御用の不便をなさしめたか、系統利用をおしすゝめる事が弱点となり結果をもたらしたか、殊に購買事業の面では自由経済への復帰と共に一層むづかしい問題と思います。

これ等の点から考えて経済と指導の分離を行い現業部の活動を一層活発にすると共に組合員各位へのサービス、就中出張所、庭先集荷の可能な処置をとるべきだと思います。

それを通じて経済機能からくる農業ビジネスの誤りつつある現況に農業振興をとり戻しておしすゝめる為に役職員一体となつてサービスマンとして活動をすすめる覚悟でおります。一層の御指導と御支援の程を御願致します。組合長として、金額一律繰込とする」

役員の任期を三年に
定款大きく変更さる

大巾に行われた定款の変更で特に新設承認されたと思われるものは次の諸点である。

第八條　組合員の区分及資格

㈠の二　一年のうち六〇日以上農業に従事する農民で、その住所がこの組合の地区内にあるもの。

旧条文では「九〇日以上従事する農民」となつている。

㈡三　この組合の地区内に住所を有する農民で施設を利用することが適当であると認められるもの

旧条文では「出資一口金一百円（団体加入も個組合員として認められる）

第十三條　加入及持分譲渡の制限

総会又は総会が選挙の期日より二週間前から総会の終了するまでの間は　加入の承諾及び持分譲渡の承認をしないものとする。

第十九條　出資一口の金額及び拂込方法

出資一口の金額は、金五百円として分割払込をする。但し金額一時に拂込むことを妨げない。

旧条文では「出資一口金二百円

米麥販賣七倍の増加
貯金高は減る一方

第七年度事業報告の概要として

一般的な事項

正組合員六九〇准組合員八九名計七七九名　職員男一九名女七名計二六名

出資一口の金額二〇〇円で出資総口数八六六六口、年度内出資の増減二〇口

㊀年度内の固定資産増加は、一九七万八〇五三円で年度末には五八四万二五七一円となり自己資本は拂資予約、貯金並に簿林預託資金借入金を含めて、一〇〇万円の不足である。

財務及び金融面は

◎貯金、前年度末に対し二八〇万七〇〇円増本年度末が二八五万五四〇五円で差引の増加したのは二万七千四〇四円であつた。

◎貸付金、前年度末一五七〇万二三七千円、本年度末が一七八一万五千円に知り得る資料で、聞税の対象となるおそれ已が頭上を「黒野士短歌会」星拔統き雨続き雨強降り暴下故すべく居り候へ之康入り不由候とかくに家族にて居るがこの中世期計画制限黒の低位な生産性と意欲の中にも祖先「当時戸数五十七八人口二百七十八」のたゞまゝ歩みのあつたればこそ、池が築かれ、田畑が拓かれたとなまれて来た文化的繁栄こそ、私達生命を拘い育て文化生活の向上が得られることから文献研究会のシンボルとなることを信じてえらんだと云われておつた。私達編集子足之の充実した研究会の発展を祈つて簡略について。

活動は、二、三年目である事で、他村では緩施されている）

第五十條　書面又は代理人による議決権の行使

下組合員は、第四十二条の規定によりあらかじめ通知のあつた事項につき、書面又は代理人をもつて議決権を行う事が出来る。

以上が村に拒否さるべき決定方所であつた。

農事メモ

◎水稲の苗代作りが終りますと保温折衝苗代では紙をとる時期が来ます。温度が低い時と温度が高い時とでは生育の速度が異りますので除紙の時期は日数でなく苗の大きさをみて、本葉が二葉半の時に除紙して下さい。そして除紙したならばすぐに水をたつぷりとれて下さい。此の除紙の時期が遅れますと苗枯が出たり、或は苗が軟弱になりますので必ず除紙期だけは遅れない様にして下さい。

◎除紙後低温にあつたり、或は立枯病等が出初めたりしますと苗が黄色となつて来ます。比の様な場合は硫安部当り五匁か十匁を水にとかして追肥をして下さい。そしてその後ボルドウ液を散布して下さい。

◎今年の麥は軟弱に生育致しております。即ち一尺五寸の二本立とする事が適当であります。特に茄子科の蔬菜は相互に連作をすると青枯や立枯病が出ますので必ず連作にならない様にして下さいリンゴや梨の果樹は病気の為にない家はない様植えられておりますが一本や二本植えられておる家の果樹は殆ど成績がよつておりません。之は適当な管理を行わない果樹は栽培価値がありませんので必ず消滅をして下さい。方法のうえない方は果樹の病害虫防除暦を作れるか組合で聞きして下さい。

（農川普及員）

除紙は本葉二枚半の時
銹、白澁に硫黄合劑を

倍液を散布して防除して下さい。麥の予防消毒を行つて下さい。麥の予防消毒は赤銹病の発生が多いので今年は必ず麥施して下さい。

◎茄子やトマトの果実腐病の定植期になりますと、苗の大きさは本葉七枚位になつた時が定植の最も良い時期です。余り早植をしても成績の上るものでもありません。

一尺、トマトは一尺五寸の二本立とする事が適当であります。

特に茄子科の蔬菜は相互に連作をすると青枯や立枯病が出ますので必ず連作にならない様にして下さいリンゴや梨の果樹は病気の為にない家はない様植えられておりますが一本や二本植えられておる家の果樹は殆ど成績がよつておりません。之は適当な管理を行わない果樹は栽培価値がありませんので必ず消滅をして下さい。方法のうえない方は果樹の病害虫防除暦を作れるか組合で聞きして下さい。

（農川普及員）

農機具
選びのコツ

最近農業機械化がさけばれている為、発展途上にある農機具の選び方は先ずなんといつても、信用のおける販売店や農協に相談してから買うのが上手な買い方だが、最少限度の事だけは知つておきたい。

①農業機械の国営検査に合格しているもの、金網、鍛接を受賞したものなら、たいてい間違いはない。

②有名なメーカー品であること。農機具ブームにのつて出来たニワカ農機具工場の製品は敬遠した方がよい。

③構造が簡単で使いやすいこと。同じ性能なら簡単な構造の方がよい。また操縦などの時は、使いにくくないかをよく見る。実施地の条件も調べる必要がある。

④販売店に責任をもつて貰うこと。以上の様な点について特に注意して下さい。

農機の方法でありますが、フオルマリン液の散布法ではフオルマリン液の濃度及使用量は苗床の広さ等に依り異りますが、一般的当りフオルマリン五倍液一斗を噴霧器にて散布し七日目に再び散布して十二時間一二時間其の温度を保つようにする。苗床の表面が乾いてから苗床へ入れ消毒をする様にして下さい。

小泉

霜害防止に重油燃焼法
自給桑苗は改良撞木取で!!

春蚕掃立準備及五月蚕に実施して置く事項

リットルの重油が必要です　一五升入の空缶は取手をつけてこれに重油を七一八分目位入れ桑園の間隔周囲に平均に配置する。

温度を観測しつつ地上一米の高さに重油を七一八分目位入れ桑園の温度が一度の低くなつたら点火して夜明を待つ。焚付は新聞紙を丸めて入れそこへ火をつけ次に一度に点火すると点火が出来ます。

尚被覆は稲藁等で結束しある桑株の上へかぶせる方法でもよいと思います。

二、解束　桑の解束の際の重要苗は病害虫の巣となつている事もありますから解束せる葉類等は集めて焼すてて下さい。

三、自給桑苗圃の整理

此の時期に行うものとして改植撞木取法があります。時期は六五月二十頃から二十六七日頃が良いと思います。一畦おきにふるの

四時五分　〃五時五分　七時一〇分　〃三時五分　〃六時一〇分　〃一〇時一〇分　〃一時五分です。五月末日迄続く。

次にラジオによる晩霜予想注意報の原逢時間については、NHK、長野放送局

午前十一時五〇分　午後〇時一〇分　〃三時五分　〃六時一〇分　〃一〇時一〇分　〃一時五分です。五月末日迄続く。

SBC、信越放送

午後〇時一〇分　〃三時二五分　〃六時一〇分　〃一〇時一〇分

四時五分　〃五時五分　七時一〇分　〃三時一〇分　〃六時一〇分　〃一〇時一〇分の各時間に放送される。

六月の天気

北方洋上に異常気圧が現われ本邦は前線帯となり易い。梅雨入りは例年よりやゝ早く五月末か六月始めとなりその後は北海道が時々曇天となり雨が降る。此のため雨の中休みが現われる。此のため梅雨の明けが例年より遅れる。又月なかばは一時天候回復するが晴れた日は永続きしない。

気温は一時低温となる時期があるが梅

接戦に慎重な立合人

悲喜こもごも発表の瞬間

渦の興奮と緊張

――その日の開票所――



……写真は慎重な開票風景……

告示以来十日間、西も、東も、接戦の末、竹内博氏の当選に終ったが、四月三十日夜の開票所は語らかけた参観者、約二百人が巻き起した歓喜の渦が、言れ狂ってかつてみなかったと、又は敗者のみた、その夜の開票所と当選者の事務所であれ、午後八時投票のサイレンが、雲の低い夕空に鳴りわたると、各投票所では一斉に投票箱を終了して管理者にかつぎこまれ投票箱が開票所の役場に集ってくると今迄静かだった事務室が、投票率を集計する計算機の音とあわただしく行き来する人の足音で急に活気が出てくる。

大時半、投票率九五、三七%と発表されると、二十三日から行われた選挙戦の時より三、六%増した。

その間にも交代で夕食をとった職員が、開票場の雰囲気を始めている。

「ことばかり」緊張した表情で開票立合人が集って来る頃になると、連絡し合う事務員の声が上ずって聞えるだけで、笑い声一つ聞かれない。

七時事務室に待機していた立合人の人々が二階の開票場へ集って来て所定の席につく、それでも未だ開票立合人が集って来る頃になると、連絡し合う事務員の声が上ずって聞えるだけで、笑い声一つ聞かれない。

七時事務室に待機していた立合人の人々が二階の開票場へ集って来て所定の席につく、それでも未だ開票立合人が集って来る頃になると、連絡し合う事務員の声が上ずって聞えるだけで、笑い声一つ聞かれない。

十分、今日の開票管理者の斎藤収入役が席を立って、開票事務開始を宣言すると二者立会場内に緊迫した空気がみなぎるなかしか、村長選の立合人の表情が一層硬くみえる。

廊下にはみ出す参観者

此の間五分、いよいよ第一投票所より票の整理が行われる。此の頃になると参観者が、そくそくと詰めかけてきて廊下が終る八時近くなるとも、廊下にはみ出して居る。わずか一週間前の県議選の時と比べ物にならぬ程の盛況だ。

八時五分、村長と議員の票を区別して整理したものを、各投票所の分の村長だけ混合して点検が始まる。両派の運動員達も投票所毎の票数がわかると思ってみつめて居る。曾遇を、前例を見ない程の激戦を演じた選挙だっただけに慎重に言葉をつづける。

「今回の選挙は、最も身近なものであったためお互に関心が深いものでした。それについて開票係が役場吏員であるため、厳正中立をもって静粛にして、数多い候補者にも支持をせずにおったわけです。

尚開票に当っては全く事務的に機械的に行うより方法がないわけですが、開票の結果が如何であるにしても円満に行く様、立合の方々に御理解をねがいたい」。

検討ではもう村議の点数に移って居る。激戦だ。廊下から立合人の手もとを見て盛に計算をして居た人々が、ほっとため息をつく。

九時半、未だ何も発表がない。只緊々と再検査をしている立合人のうちに汗が光って居る。

九時十五分、最後の無効票に立合人が印を押した。伝達係に依って管理者の手もとに行く。

十時管理者が静かに席を立った場内は緊ふんの絶頂だ。

一竹内博　一一九四票、樋口秀実一二四七票」

と云う大波がくずれて何かを叫びながら隣だんをかけおりて行く人、「よかった」隣の人に倒れるほどよかった人、「よかったか」下を見つめをまるでつかに下りて行く人、瞬間々感喜々の表情が入り混って大半の人々が散つて行った。



（写真は当選を喜ぶ人々）

「ありがとう」と、云って握手をしたまま田氏の、感無しの眼鏡の下にうれし涙を拭えて言葉もないうちに当選を知らせに来た地の人々が引きも切らない。

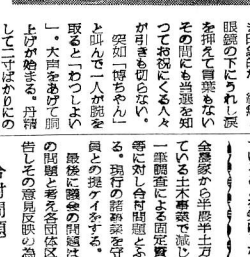
突如「博ちゃん」と叫んで二人が胴を取ると一わっしょい」。大声をあげて胴上げが始まる。丹精して二千ばかりにのびた体をお願いした人々の足がよろめくようにうごいている。

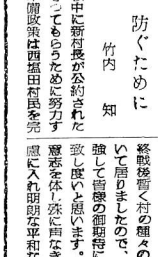
空中に歓喜がうず巻いている。

「正義が勝った」「公明が勝った」「手を取りあった人々の顔が一様にぬれている。黒板掲示係の発表で万才の雨のバラっきはじめた夜空にひびいていく。

矢、者昂に興奮の動作が返されるやいおうについて、「正確な票数はどうなんだ」という声に応じ、対策委員の一人が読みあげての叫びやあげでいた。

人垣を分けて竹内さんに近づく





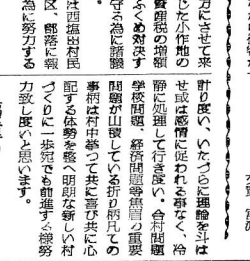
胴上げして歓ぶ人々

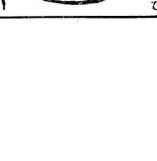
感激にうるむ新村長の瞳

当選「竹内博」と発表されるやいた人々全員が庭で躍り上って歓喜ち早く祝賀事務所をたづねると、丁度選挙結果が知らせた所で居合せた人々全員が庭で躍り上って歓喜の叫びやあげでいた。

人垣を分けて竹内さんに近づくと、







公民館予算決る!!

總額四十九万九千七百余圓

昨年より五万六千余円の減

三十年度、村予算の決定に依って、公民館予算も正式に決まった、これは三百八回、三十年度の審議会に依る審議会で原案が可決され、その後教育委員会の審議を経て年度末に議会で決定されたものである。総額にして四十九万九千七二〇円で前年に比し、五万六千一四〇円の減となっている。尚予算に並行して事業計画も決定した。

重点を置いた活動主義

今年の予算の特徴は、活動重点主義が比較的明確となり、必要なものは充分取り、不必要と見られるものについては極力緊縮して使わない予算は計上しない様にした点と見られている。

今迄は各項について、必要額の決定が充分されなかったため、使い過ぎ等も年度末で余った所からくりまわして決算をする様な変則なものだったが、今年は査定当初来るだけ正確に行ったのでむしろ減額された。

事業計画について主要なものを各部でひろってみると、

文化部　講演会　視聴覚教育　青年学級　婦人学級　成人学級　グループ育成

厚生部　保健衛生活動　生活改善　体育部　野球場　村内一周　村対一回　卓球大会

商業部　農業改善懇談会　分館農業改善研究会

等でこの外、他部、他課との関連活動、文化部の図書購入費である。

関連活動の継続事業として、郡誌編纂、郷土史研究、スライド製作、四ヶ村野球、駅伝、ナトコ演芸、等があげられている。

此の様は、予算上の名称として計画されたものであるが、各部ではこの外予算の伴わない計画や他の項目に予算の含まれる計画等を多く持って居り、例えば公報部の最次にわかる予算の発行や、公明選挙、農業改善懇談会等である。

昭和30年度 公民館予算内訳

収入

村支出金（繰越）	499,710

支出

事業費	153,700
印刷費	96,800
備品費	61,400
補助金	48,000
負担金	46,000
手当費	31,100
耗糧費	18,230
信費	15,000
通費	12,980
旅給費	9,500
修繕費	3,500
備費	500
合計	3,000
	499,710

文藝

黒野土短歌研究会

絡村園一選

吉田　力

○若葉の　故郷に日を多く　ありつらむ

小池　潤蔵

○人の世の　なさを知れば死ぬほどの　悲しきことの　又あるべき

中島　くみ

病の夜の　窓のこうこうと灯のあかり　人のひそかな　祈りにもにて

竹内　直美

さらさらと　音立てそうな黒い髪

一村のトピック

西沢電機商店より、屋根がのトタン板の寄附が改修された。

沢山神社　記念祭行われる

五月一日、沢山財産組合は、沢山神社の二年周年記念に当り、記念祭を行なった。なお当日は大人子供の相撲が盛んに取り組まれ

売店を行った、夕方から夜にかけての花見客は多かった。

四月十八日、熊笠農協第二十一世山隊通常部のスリ山式が行なわれた。その後引続き第二十世山部了季師の祭式が行なわれた。

【西前山分館】

青年団で桑植え

四月十四日、同り矢ノ倉の青年団の畑に、小泉養蚕指導員に指導を願い桑四〇〇本を新植した。

八十八夜祭典

五月二日夜青年団では、観月堂でかがり火をたいて観音大神に祈願二日には藤玉をあげて豊年の通り盛大に行った。

指導標立てる

青年団では四月二十日区入口と物部ダム、中原、馬場、宮原二カ所計七カ所に標識案内の指導標をたてた。

文集作製

青年団では団員の作文をまとめ三十年度春期分の文集を出した。

【手塚分館】

バス待合所改修

消防創立記念日

五月三日、手塚消防団の創立七十八周年の記念日を迎へ、全団員が参列して、記念祭が行われ、自動車ポンプ、手押ポンプ等の整備が行われた。なお、防火用水池の清掃が、記念祭に先がけおこなわれた。

【山田分館】

十三年目に相撲復活

八十八夜、春駒山の祭典でもある五月二日午後二時より山田神社境内にて奉納相撲会が若手会主催で行なわれた。今年は二年振の復活である。酒をのみなから観覧する老、壮、婦人の方々、若人の荒行をたのしみ、双ヶ丘が全うかがいの代用なので「双の鉾」の観覧競に涙を出しての大笑いの通り盛大に行った。

【新町分館】

我等も農道工事に

去る四月二四日、前から行なわれていた農道工事に青年団では全員が出て一日を働く者の楽しさをあじわった。

【東前山分館】

四月二十四日より四日間、青年団では、観賞会獲得のため練の際で

投書　文芸

短歌

竹内　あき

◎山奥蛙がよろめきてくる夜の卓にひとりの茶碗もたくさせる

◎村宿なかく夜行列が過ぐるつかの間の旅愁と眠をさまさせるにつき

野倉　雅代（かけ）

起きいでてひとり日のわざに就むとやよいの空に咲く息づく

詩

春を待つ心

手塚　曲星湖男

出かせぎにいった友が、帰って来た。

友よ、久ぶりだな
元気か、俺も元気だぞ
緊張吹きすさぶ、其の中で
仲間がそろった、これからたのみな一語にかるんだぞ
頑張ってもう働いても働いても
このらぬ衣食のこの生活をよく知るために頑張るんだぞ

【野倉分館】

視察旅行

野倉公民館運営部では区民の親交をかねて四月二日マンスカーで観察、熱本へ旅行を行った。

この日程度の塩尻下場に寄って、石炭発電所の鉄筋二階建工場の大きいのに一同びっくり、又煙突の大きいのに一同びっくりし、又つとしているのには二度びっくりし、午後八時無事帰着した。

なおこの旅行には参加者全部に百円づつ公民館より助成があった。

防火用水池完成

区民はかねてより計画の防火用水を北、と南、に二つづつ作った。これで部落に新設された防火用水は四つとなった。

大人の子供等に光ならひ吉が四十路の命おろそかにせじ　野倉　一頴人

石のかげに寝ころがりて見上げれば雲は流れず松はゆれつつ

畑に麦の残れる村みちを竹を曳きたる牛くるまいく

「国護」ひ磐名口き遠山も近らにみえて春風わたる　（一頴人さん、名前を御知らせ下さい、本名のないものは扱われない方針ですから）

生成人の衛生

認識不足が廣げる性病

近年は減少の傾向

戦後の混乱期を過るにしたがって性病も、ようやく漸次的には減少してきたが、未だ決して少くなったとは云えない。

性病が広がって行く大きな原因の一つとして、お互の認識の不足があげられて居るが、それについて保健所の保健センターの竹内さんに、正しい認識と理解について聞いて見た。

性病とは　どんな病気か

性病とは主に性交とかまたは類似の性的行為によってうつる伝染病で、性病という名称は昔は「防医学的の分け方による名称であって梅毒、淋病、軟性下疳、鼠径性病（そけいりんぱ肉芽腫）の四種類があります。昔は花柳病ともいわれていましたが、これらはいずれも花柳病の保菌者と性交渉をもつことによってうつるのです。

性病は病気の始めの症状が陰部にあらわれることが多いので、けだるい病気として世間は、性病患者に対する非難を加えるの傾向があります。患者はまたそれをはじて、それをおしかくして正しい治療を受けようとしない。しかしこれは性についてのことと、生物の生命現象のうち最も厳粛であるべきを知らないものとする、悲しむべき封建的観念です。

もつこ性病に対する認識不足は一般的には自行為正当化のためにはばかることなく公然と論じ合い、なんら羞恥心をいだいていないことです。しかし性病患者の数からいっても私達が無関心でいられないほど多いし、またそれは民族の問題であり、性病がひろがってゆく原因が現在私達にもそんでいるとしたら、そういうひとりひとりの態度ではいられない筈と思います。私達は性病に対する封建的な偏見をすてて、どこまでも科学的な正しい認識をもって、この病気を問題にしなければならないと思います。

性病患者は　どの位いるか

性病は他の伝染病と同じように

性病届出患者数（一表）

昭和二十九年性病届出患者数（二表）

病類別	男	女	計
淋病	五〇	八八	一三八
軟性下疳	四九	一五四	二〇三
第四性病	一	二	三
合計	一〇一	二四四	三四五

性病届出患者数（二表）

病類別	昭和二十六年	昭和二十七年
梅毒	一、三一九	九六一
淋病	一、六一六	一、三〇一
軟性下疳	八四	五六
第四性病	一	三
合計	三、〇二〇	二、三二一

上田保健所管内

近年は減少の傾向

扶桑によって、医師が診断した場合には、保健所長を通じて県知事に届出なければならないことになっている。第一表は本県の性病届出患者数統計であり、第二表は昭和廿五年以降の届出患者数であるが、しかし、実際の患者の何%が届けられているかは判らない。第二表は昭和廿五年以降の性病届出患者数であるが、しかし、実際の患者の何%が届けられているかは判らない。第二表は昭和廿五年以降の性病届出患者数であるが、しかし、実際の患者の何%が届けられているかは判らない。

届出患者は年々減少の傾向にあるが、これは保健所の指導が徹底し、患者が届出ないで治癒するものが多くなったためと思われる。医師の診断を受けていない患者はなお多いかも知れない。また感染病届出患者だけの数を見ても、全性病患者は近年減少して来ているが、昭和三三年には横ばいを示わって第一位を占めている。

第二表、女子の性病患者中、娼妓娼妓、女給等の感染源は六〇名にのぼる数字を示している。

（来月号に続く）

羊毛加工はニチボーへ

頼むなら一流品

マークは愛馬印

（大日本紡績製品）

今年こそ羊毛加工は日本第一流、ニチボー製品を選定しましょう。

農協に見本帳（馬印）が備付けてあります

七〇種二二〇色、豊富優秀な品質です。

選元は正確、即交品多数。原毛不足の場合は融通致します。剪毛御報参上、メリヤス編引受、売毛高価買入れ

大日本紡績特約

富田KK代行店

大榮物産KK

全県下取次店あり

戸籍の窓

出生

東前山　池田　義幸　一雄
手塚　清水　喜彦　保夫
山田　竹下　恵美子　茂忠
東前山　腰掛　節雄　新雄
手塚　山極　正雄　英雄
野倉　吉田　重幸　敏雄
東前山　横内　栄枝子　正則
新町　保科　幸子　敏男
山田　竹内　克美　茂信

死亡

野倉　重田　増太（七五才）
手塚　斉藤　治一（七七才）
野倉　平山　正男（四二才）
〃　池田　えし（七四才）
手塚　山極　とき（六六才）
山田　畑中　なつ（七八才）
東前山　小宮山　武（七二才）

婚姻

小椋田和己　新町より
関　敬保　東塩田村へ
小林みつい　十人より

【青年団だより】

役員一部変更

退職　副団長　佐藤　里子
　　宮沢　登子

自然申入れ

四月二十五日評議員会の決定によって補欠選挙内、補助関係事務所に、同別訪問とご解を招き易いために個々面接も自期してもらいたい旨の申し入れを行って承諾を得た。

　　評議員　何れも結婚のため
　　新任　副団長　芳坂はるめ
　　評議員　宮沢　末子

○家庭部　水道視察　今度の町村選挙を反省して、これから生活合理改善の状況を知る会の要望で、五月廿日家庭部の主管で開催

○町村選挙反省座談会

○役員一部変更

始めて村に出来た水道と、それからの選挙に備へるため、評議員会の要望で、五月廿日家庭部の主催で開催

○選挙運動

一ボーへ

羊毛加工はニチボーへ

編集後記

今年は廿三日、木曜日なので部員一同ハイキング気分で出かける計画だったが、あいにく朝から雨で、やっと今日の編集にかかった。

今日は十二日、木曜日なのに、五月の気温では二十数年ぶりとか、人間は体が参りそうだが、作物は青々としてのびのびする。

今月は農繁期の為か、投書が少なく、文芸の方も少なかった

西塩田公報

発行所　西塩田公民館
発行人　小林久雄
発行所　西塩田村役場内
印刷所　宮沢印刷部

村会運営態勢成る

5月12日初議会で

議長宮澤峯喜氏
各常任委員も決る!!

新村長の事務引継ぎが五月十一日に行われ初村会が引続いて翌十二日に行われた。この日予定時刻より多少遅れて開催された仮議長の宮沢峯喜氏の司会で議長選挙が行われた。その結果議長に宮沢峯喜氏、副議長には中沢和作氏が当選した。引続いて議長の希望を考慮して行われた委員の選出が行われ、次の人々が決定したが選出に当っては、各議員の希望を考慮して行われた

○金井好衛、小松寿男、山極辰夫
樋口岩次郎、小池貫雄、
土木委員
○吉祖一樹男、佐藤喜太郎、安藤美久、樋口岩次郎

議会選出委員

各委員の決定の後屋食のため一たん休けいして午後は、各選挙会の議会選出委員、及び部落選出委員の選こうが行われた。

△監査委員
小池貫雄
△教育委員
小池貫雄
柳沢信

常任委員

総務委員（○印委員長）
○小池貫雄、曽根正見、西沢真二
柳沢信、吉田信夫、金井好衛、
文教厚生委員
○樋沢信、山極辰夫、竹内知、竹下信太、
経済委員

黒坂助役進退伺い

選出が終った後、黒坂助役から、一身上の都合で退職を願いたいとの申し出があったが、その処理を村会が議会に一任すると要望したため審議が行われたが助役の任期は一応七月末日までとなっているのだから任期中はやってもらうと云う意見と、直ちにやめていただいた方がよいと云う意見に別れたため、何れにも決定されるに至らず次回に引続いて審議することになった。次いで行われた前村長並に議員の慰労会に就いても同様に結論を得ることができないまゝに午後八時散会した。

村議選異議申し立て解決
宮沢前村長の仲介で

先月所報の、山田区の一部あやまりで（申し立て者竹内文利氏）出た村議選候補者所属誤記の異議申し立ては、その後宮沢峯喜氏の仲介に依って、話し合いの結果先月十一日申し立て者側が無条件取り下げを行ったので、このため当日開会中だった村議会は直ちに審議を行わず散会した。

助役問題 中沢和作氏に決る
村長慰労金五万圓なども

前回結論を得られなかった、助役及び慰労金の件に就いて、五月十六日再び村会が招集されたが、此れに先立って、十三日黒坂助役より辞表が提出されたため、此れについての審議に審議が変更され結局此れを受理する事に決定した引続いて後任助役の選任について審議がつづけられた。先ず候補として、斉藤隆氏と中沢和作氏があがったが、審議の結果、斉藤氏が健康なために押し寄せて来て居る事である。此の影響は前月所報の慰協の現状にも如実に現れ、貯金高の減少、購売事業の不振、等の結果を招て居る。とかく不況時には生産物も売れだけでも値の良い方へ売られ易く、最も重要で且つ大きな意義を持つ共同購入、販売事業が必要である。中央へ依存する事なく自主的政策の運営に得る様になくてはならない。此の様に、弱体化の一途をたどる村財政の建直しに立たされた新議会の任務は重い。

中学問題については、先ず重要な事が必要以上各方面からまかせない事である。それに依つて、すらに実現の時期を遅らせる事は、事教育に関するものだけに影響はすきいと云われねばなるまい。次に問題となるのは、不況の波を勇気が必要である、村民の意見をよく聞いて慎重に審議を行い、村民の福祉増進に努力されるよう希望する。

△昭和三十年度臨時健全化計画審査立会人、小松寿男、曽根正見、
△公民館運営審議委員
佐藤喜太郎、中沢和作、竹下信広、山極辰夫、竹内知
△国民健康保険運営協議会委員中公益を代表する委員（二名補欠）
佐藤喜太郎、西沢真二、
△保育所運営委員
吉祖一樹男、西沢真二、山極辰夫、
△授産所運営委員
安藤美久、金井好衛、小松寿男
△部落解放委員
吉田信夫、竹内知、曽根峯喜、
中沢和作、樋口岩次郎
△消防委員
竹下信広、樋口岩次郎、吉田信夫
村長の依嘱すべき消防団関係者
小池恭平、安藤美久、岡田茂保
学識経験者
竹下英雄、樋口勝人、佐藤貫二
農業委員
学識経験者より選任すべき委員

竹下徳人氏繰上当選！

先の村会において、村議中沢和作氏によって、四日選挙会を開き次点の竹下徳人氏の当選を決定した。

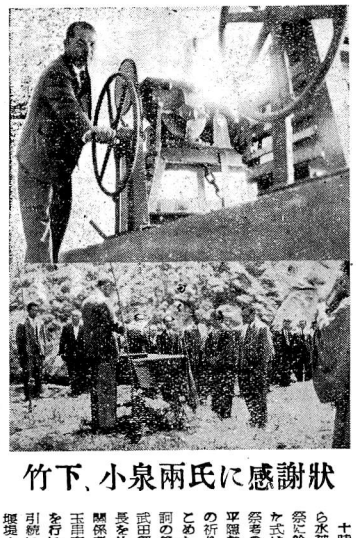
△一二條
地方公共団体の議会の議員について、欠員を生じた場合は、その日から一五日以内に、議長から管理委員会に通知をしなければならない。この通知を受けた管理委員会は一二條の規定に該当するか否かを決定する。

△一二條
選挙の期日から三日以内に欠員の生じた場合は、法定得票数のある者で当選人とならなかった者がある時は、選挙会を開いてその者の中から当選人を定めなければならない。管理委員会より一二條に基ず き補欠選挙は、その

△林業委員
倉沢正喜、平山武男、柏田誠、
樋口安衛、
土木委員
吉祖一樹男、畑中幾信、荒井亀知、
△西塩田村外二ヶ村学校組合会議員
金井好衛、安藤美久、柳沢信、
曽根正見、小池貫雄、

竹内博
△西塩田村固定資産評価員
黒坂勝
△固定資産評価審査委員
六月二十一日より向う一年委員
樋口勇
六月二十一日より向う二年委員
宮沢喜十郎
六月二十一日より向う三年委員
竹下照貴

竹下、小泉兩氏に感謝状



物故功労者すでに三五名
澤山池築造感謝祭行わる

沢山水系土地改良区では、沢山池築造（昭和十三年三月）以来、十余年を経て今日に至ったが此の間関係各方面の尽力を得てきたので、それ等の人々に対する感謝の意を表すため、去る五月十五日、沢山池に於て築造感謝祭の式を行った。尚当日は、南条県議、隈上北議長代理、上小地方事務所長等の参列があった。

十時から水神宮祭に始つて式は同所に於ける物故者の霊前に玉串奉納を行い、引続いて堰堤上に設けられた祭壇で物故者慰霊祭、築造記念式が行われた。

最後の記念式は、民間関係者の且つて大正十三年、二六ヶ町歩開田十五年六ヶ町歩に及ぶ灌漑面積を招いた、現沢山水系の大事業に端をなかんずく当時の最高責任者として事業完成に努力を傾けた、故竹下繁松小泉三岡氏の功績は多大なものがあつた先人の志を偲んで温水施設を施し今後も池の管理、堀水系の土地改良に努力して行きたい。

という意味の式辞の後、竹下、小泉両遺族に感謝状と県土地改良協会長小坂善太郎氏名による豊年盃入りと大書され、額が記念品として贈られた。

続いて当日参加一てる年度初の放水が行われた。

写真　上　初放水
　　下　記念式

正副館長辞任
教育副委員長に樋口勇氏

教育委員会五月定例会は、二十四日午後二時より開催された。

先ず委員長より議会選出の柳沢信委員を紹介し柳沢委員より挨拶があり、つづいて山極辰夫副委員長辞任とともなう委員長選挙の結果樋口勇委員が当選した。

尚公民館長宮沢峯喜氏　副館長柳沢信氏の辞任を承認し、近く選挙管理委員会の意見を聞いて後任を決定することになった。又種々の報告事項があって午後五時閉会。

郷土選出縣議の役割

改選後の臨時県会は、五月廿二日招集され、十八日に開会したが此の議会では正副議長、委員長、委員等が決り、郷土選出議員のそれぞれの役割も決った。

◎経済副委員長　堀込　幾雄
◎教育委員　羽田　善知
◎林務委員　南條三郎
◎監査委員　山岸　光治
　羽田　善知

◎配食祭、慰霊祭、水神祭り、全く盛沢山なお祭りをした沢山水系土地改良区、もともと来年の予定だったが繰り上の声とやらで華々しくやった祝賀会だった。

◎所でカタンなえ式に参列した人々とへば、何がしの肩書きを持つた連ばかりで、遅り上げた千五百人は初夏の緑に浮かれてか三五百人々、もらつた酒を開けて天下泰平。

◎温水施設が出来て、ちょっとイカメシイ放水装置　ハンドルを廻すとどうこうと初婦の音、今は此幾多の先人の喜びの叫びかの音を永久に変らせない管理こそ唯一の慰霊の春も終って、申訳ないがホッとした。これから田植　麦刈りと相つで忙しくなる。しかし忙しさに紛れて、ついこの間済んだばかりの村長、村議選公明に行われた政治を実行するかよく見つめよう。もう動かなかったら、キツイさいそくも村民の義務。

◎公民館の予算も決った。みんなうれしい事はかりでなく中から苦らる事業があるやれ悲しい事だ。作年のような、青年学級殺戮講座なのホームランが出るか、はたまつりにげか。

◎増島工場の拡張問題　議会に御入部が出来たよう云う。

誠に言い個同よ云わなければならないが、良すりるかこの中から苦らる事業があるやれ悲しい事だ。作年のような、青年学級殺戮講座なのホームランが出るか、はたまつりにげか。

◎公民館の予算も決った。みんなうれしい事はかりでなく中から苦らる事業があるやれ悲しい事だ。作年のような、青年学級殺戮講座なのホームランが出るか、はたまつりにげか。

◎増島工場の拡張問題　議会に御入部が出来たよう云う。

誠に言い個同よ云わなければならないが、良すりるかこの中から苦らる事業があるやれ悲しい事だ。作年のような、青年学級殺戮講座なのホームランが出るか、はたまつりにげか。

西澤氏ほか多數褒彰
優秀な西鹽田の葉たばこ

専売公社小諸出張所及び上小たばこ耕作者連合会では、五月十五日小諸市西中学校に於て、二十九年度たばこ耕作褒彰式を行つたが西塩田からも公社賞第二等賞の西沢恒雄氏を始め、団体一個人五名の受賞者がありたばこの品質、技術共に優秀であるを示した。

專賣公社表彰

優良耕作者二等賞　西沢恒雄氏
耕作優良団体二等賞　第二班長
団（代表　小山喜勝氏）
【上小たばこ耕作者連合会表彰】
育苗品評会三等賞　坂口敦氏
耕作〃　優等賞　西沢恒雄氏
〃〃　二等賞　西沢栄丸氏
〃〃　三等賞　松井一郎氏
葉たばこ品評会一等賞　西沢栄丸氏
〃〃　二等賞　小林　力氏
〃〃　三等賞　相田　広氏
（品評会は昨秋行はれた）

尚今度の表彰式に參列した東川普及員は喜びと共に次の様に語つてくれた。

西塩田村のたばこ栽培は昭和廿四年が最初であるが、廿九年度の収穫量は四二八二キログラムで栽培者は二三名作付反別は三町二反となつているが、栽培の手数がかゝる等で此処一、二年は急激な増反はない様です。此の作物の利点は市場も価格も安定している（まつて有志によつて昭和二十二年の正月に始められたのがそもそもの始めである。初めは別に会名もなく青年会の有志として当時小学校の教員で書道に專念されていた宮島碧堂先生の指導のもとに二十数名集つて始めてたが回を重ねる度に歯がぬけた様に二人二人と減つて有志にまで減つたが翌年の春頃から再び会員が増加して来て現在の会員は男子三十数名女子十数名の外に賛助会員として先生の御指導を仰いでいる。

春蠶一萬二千瓦
——昨年より六百瓦増加——

危まれた晩霜もなく、蚕期も迎え、穂蚕共同飼育所では、先月二十日野倉を除く一万五百グラムの掃立を行つた。今年の総掃立量は、昨年の六百グラム増の一万二千グラム（その内訳は春蚕一万一千グラム、夏秋蚕一千五百グラム）に二十九日野倉を除く一万五百グラムの掃立を行つた。今年の総掃立量は、昨年の六百グラム増の一万二千グラム（その内訳は春蚕一万一千グラム、夏秋蚕一千五百グラム）に二十九日野倉を除く一万五百グラムの掃立を行つた。

政府指導の専売公社で、価格は米なみとなつて居り有望な作物は法律による許可制である点と一年三作が可能で、西塩田も適地で栽培者の技術も優秀なので、豊質と価のつり合をとつている）栽培です。

未供出
三石六斗
農委免責申請協議

去る五月十九日午後二時より農業委員会が開かれたが、此の日の諮問事項及協議事項は次の様なものである。

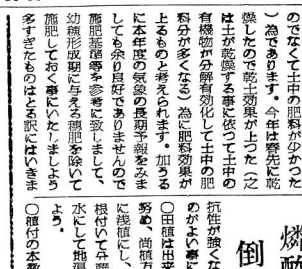
一、宮沢蚕業委員（蚕業経験者）の辞職
一、竹内博孝委員の選任
協議事項
○作付転換申請の件
水田を桑畑に　九八一坪
畑地桑畑に　四〇七坪
桑苗圃に　一四六〇坪
○廿九年度供米の未供出農家の件、未供出数　九戸　数量は三石六斗であるが、個々の現況調査の上免責に関する事に決つたが許可は未定である。
○桐い屋根式堆肥舎新築助成の件
一戸当り二百円の補助金を出す事に決定した。

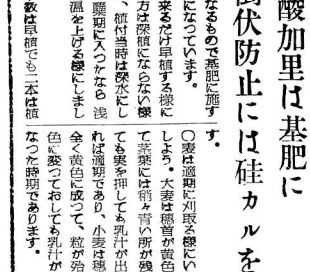
完備した風呂
食堂

飼育所の施設で変つた点は、かねて計画中だつた自転車が出来、飼育箱の移動が非常に便利になつた事と、昨年が蚕百十数万で完成した、女子蚕業員の宿直で、飼育所の西北に面し、階下に炊事場兼食堂、と浴室があり保育所から水道も引かれて居る階上には二十四畳の宿直兼食堂室がある。此れで宿直も二つになつたので、今後の様に、ひざを突き合せる事もなく食事も潤滑に出来る様になつたと云う。

尚今年の蚕業員は嘱託さん二名、桑切り、炊事係等四名で、昨年から引続いて来て居る人達が多く三分の一程度の変更があつたゞけで、一人当りの飼育量三百グラムを標準として居る。


全景


直炊事場


宿直とは下は

写真

一擧兩得の有畜養蠶
無駄のない〝回轉簇〟

本村の養蚕は、愚蚕経営の中で、とゝろが最近の蚕価はぐんと下り大変重要な役割をはたしている桑園整理が各地で行はれ、桑園の減少を来たして居る。

生産者の農家にとつては養蚕意欲を減退させる程になつているが、之の振興策に有畜養蚕経営がある。即ち桑園を広くして此処に豚舎を一棟おとして豚を飼付ける。（但し此の場合施肥量を多くする事）又一方養蚕、蚕室をサイロにつめる事、土手の高い所では未利と豆類の牧草を混播する等総べて利用出来るのです。

一方蚕室の堆肥の増産により桑園土壌がやわらかくなり根張良好で干魃にも強く、又豚舎も安価な飼育舎で済むのです。

現在の桑園で十分にその能率を発揮している農家は少ないが、年々改良して行く事と、更に飼育上注意する点は、蚕近時に蚕品種の改良により多繭量のものが多くなつて来たが、此の点を充分に考えて品種に合つた飼育法をして行かなければいけないし、上繭の改良として多繭育多収穫でしかも質のよいものを得るには過熟蚕を使用しない事です。本村の回転簇使用者は一割未満で此の現状ですと大量の上蔟を中下蔟にしているわけで大金を捨てている訳です今後共大いに普及すべきです。

昨年度片倉式回転簇四一〇円上田式三八〇円でしたが、今年は昨年より安価で入る予定ですし、品物もよくなつていますから推めます。

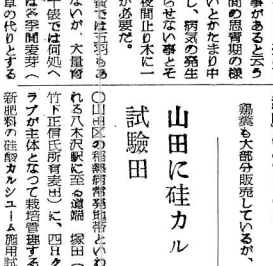
指導部

公民館予算増額

先月所載の公民館予算は、その後、公民館活動を円滑にするため予備費が少な過ぎることから、計一万円となり、総額五十万六千円となつた。

七千円の増額が承認され、予備費

袋掛に青森から



ことしも青森県から、りんご袋かけ労務者が来た。

一行は男子三名で、五月二十五日より一ケ月間、村内の比較的面積の大きい栽培者十五戸の作業に従事するが、一日の能力は一人で約千五百枚の袋をかけ、一枚十銭で五百円当りの作業をすると云う。

農事メモ

○五月下旬から六月に入ると一毛作田の田植が始まります。昨年の稲作に於ては若干肥料が不足しもう一肥やればよかつたと云う事を良く聞きましたが、昨年は春先が大変涼ひえだので肥料のきき方が悪かつた（之は肥料がきかなかつたのでなくて土中の肥料が少かつたので）為であります。今年は春先に乾燥したので乾土効果が上つた（之は土が乾燥する事に依つて土中の有機物が分解変化して土中の肥料分が多くなる）為に肥料効果が上るものと考えられます。加うるに本年度の気象の長期予報をみましても余り異常好でありませんので肥料基準等を参考に致しまして、幼穂形成期に於ける穂肥を除いて施肥して行く様にいたしましょう。

○植付の本数は品種でも二本は植えて下さい。株数も一坪当り六〇株位を標準にして出来る丈け最終の穂数を多く得られる様にする事が安定して居ります。株数や植付本数を少くして、多くの分げつを求める事は危険な栽培法であります。

○除草剤は田植後十日目位に草が大部分出ます。之の防除には ボルドー液に硫酸亜鉛を混合して開花始め、開花最盛期、開花後の二回位消毒を施すれば相当の効果が上ります。特に斑病は例年六月梅雨中旬から発生しますので此の時期の消毒が大切です。

○本年はリンゴの花が大変きまりました。村中の一本の二本ある木のリンゴが皆ヴイタミン食品の給源となりますし、消毒をして病虫害からまもつてやつて下さい。例年秋の実は全部遠果して下さい。之を残しておけば来年はならなくなつてしまいます。

○小麦の條斑病や立枯病は根を抜きされば大変少くなりますが、根本的には堆肥を増施したり、輪作して行く事が必要であります。

○馬鈴薯は疫病やテントムシノマシの為に収量が減収に考えられない場合が大部分です。之の防除には ボルドー液に硫酸亜鉛を混合して開花始め、開花最盛期、開花後の二回位消毒を施すれば相当の効果が上ります。特に疫病は例年六月梅雨中旬から発生しますので此の時期の消毒が大切です。

○小麦の條斑病や立枯病は根を抜きされば大変少くなりますが、根本的には堆肥を増施したり、輪作して行く事が必要であります。

○馬鈴薯は疫病やテントムシノマシの為に収量が減収に考えられない場合が大部分です。之の防除には ボルドー液に硫酸亜鉛を混合して開花始め、開花最盛期、開花後の二回位消毒を施すれば相当の効果が上ります。特に疫病は例年六月梅雨中旬から発生しますので此の時期の消毒が大切です。

○本年はリンゴの花が大変きまりました。村中の一本の二本ある木のリンゴが皆ヴイタミン食品の給源となりますし、消毒をして病虫害からまもつてやつて下さい。例年秋の実は全部遠果して下さい。之を残しておけば来年はならなくなつてしまいます。

探訪
一日二時間で五百羽育
冬季の青草は麥芽で

六月になつても鶏舎温度は低温点をおさえ設計した。

△病鶏隔離が外にある、舎内の作業が出て出来る、南北が金網で通風がよい等、尚床のコンクリート、鉄骨、サヽ板張等は自分で作つたと云う。（これで一日の飼育時間平均二時間で済んでいる）

しかも緑色菜に支障のない事に重点をおき設計した。

△病鶏隔離が外にある、舎内の作業が出て出来る、南北が金網で通風がよい等、尚床のコンクリート、鉄骨、サヽ板張等は自分で作つたと云う。（これで一日の飼育時間平均二時間で済んでいる）

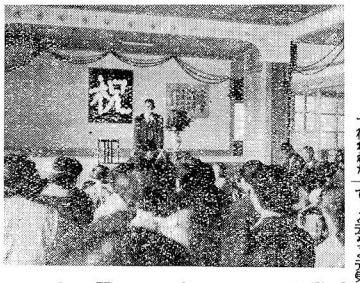
総經費百二十余万圓

水道施設も出来る！

野倉保育所成完

一日喜びの開所式

☆当月着工以来完成を急いで居た、野倉保育所が此の程完成し、五月二十九日竣工式を行い、引き続いて六月一日には、開所及び入所式が行われた裏には、手塚保育所が遠過るために、子供が通い切れず退申退する者が☆及ぶ工事が行われた裏には、手塚保育所が遠過るために、子供が通い切れず退申退する者が☆続出する状態だったが、此うした中でも、山間であるため一層時代に遅れまいとする部落民の☆希いが秘められ、女神線、別所線等の道路工事のために大半を使りつくした共有林を、更に保☆育所建設に振り向けて行われたのである。尚此の工事には約壱二十万円の補助が行われた。



上　開所式



下　うれしい水道の水

寫眞

新築成った保育所の開園式は一日行われ、関係者列席して居たが、長年の懸案であった福祉事務所の開設も近くなって来られますが、来られる人は手を挙げて、どうぞと元気良く返事をして手を挙げて居た所など、はにがみもなく各地方の開所式に参加したいものです。

趣味の手帳　(4)

我國で花を插す事が古い神代の昔から行われていた事は誰でもご存知でいますが、いかなる風に插したかは、今では明らかではないようです。

神様にお供へした、と言う事もありますが、是を定まった法式は無かったという事です。

然るに稚古天皇の御代に聖徳太子が仏教から插花の法式を考出されたのが最初であると言われています。即ち聖徳太子は、多忙な政務にあっても、人と人との和合の感じをあらわす様にというその花型は今の時代にはどうかと思われる点もありますが、花をさゝげるその心持ちは、今も昔も変りはありません。

花　(1)　花型は聖徳太子が始祖

生　現在は數百の流儀

よく何流が一番よいか？という質問をきゝますが、それは其の人々によって見る目もちがい、考えもちがいますので、一概には云えませんが、昔のままの床にのみさゞえた花型は今の時代にはどうかと思われる点もありますが、花をさゝげるその心持ちは、今も昔も変りはありません。

野趣子さん、花をさゝげるのが仏前の初めのように聞いております。

それから多くの人が色々と研究して色々の流派を名のり御幣候の代に、遠州流を、又古流とか、未生流とか、小原流とかいろいろ今では数百の流儀があると聞きます。

花　花型は聖徳太子が始祖

生　現在は數百の流儀

よく何流が一番よいか？という質問をきゝますが、それは其の人々によって見る目もちがい、考えもちがいますので、一概には云えませんが、昔のままの床にのみさゞえた花型は今の時代にはどうかと思われる点もありますが、花をさゝげるその心持ちは、今も昔も変りはありません。

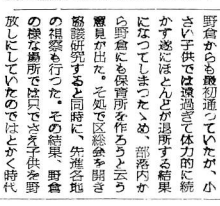
花の姿や形のみを考える前に自然の風物に親しんで、草木に愛着を感じると同じに自然を親しむ観察して、唯単に插生とか、成形だけでなく、季節的風情を充分に插花に表現する様に心掛けて、自然に咲き出た草木の美しさを素材として、其の配合の好味と花器との調和、生ける場所によっての、均斎とによって自然のままの美しさでなく、插す者の感情を通して描き出された一つの姿が插花であります。

花を插そうとする人は、插された花型は花をさす其の人の心に思った通りの形ちより外に出ては作る事は出来ません。

和歌に例えてみますなら、例えば竹や松や柿の木が一本あって是れが竹の風情を現わしてその竹の歌人共同に歌物を見てすぐにも歌句が出来かわっております。

それは其の人の心持で感想が歌に現れ出るからであると思われます。

それと同じで生花師の心持が手に持った材料によって変化なって現われて出るのであり、其れで花を插すという事は、花型を通して、花をさす者の心持が現われてもあります。（赤也）



良く遊んで良い子になろう

＝村長挨拶＝

当日出席した内村長は、父兄、保母の小祝怜子さん、幼児を前にして次の様な挨拶を行った。

自然に咲き出た草木の美しさを

くるのであります。

花型は花をさす其の人の心に思った通りの形ちより外には作る事は出来ません。

和歌に例えてみますなら、例えば竹や松や柿の木が一本あって是れが竹の風情を現わしてその竹の歌人共同に歌物を見てすぐにも歌句が出来かわっております。

それは其の人の心持で感想が歌に現れ出るからであると思われます。

それと同じで生花師の心持が手に持った材料によって変化なって現われて出るのであり、其れで花を插すという事は、花型を通して、花をさす者の心持が現われてもあります。（赤也）

残された共有林で建築

先輩の努力に感謝

野倉保育所が出来るまでの経過について、経代、工事委員等に聞いた所を綜合すると昨年手塚に保育所が出来た時、野倉からも最初通ってたのが、小さい子供では遠過ぎて大変に続かず遂にほとんどが退所する結果になってしまったため、部落内から野倉にも保育所を作ろうと云う意見が出た。そこで区会を開き協議研究すると同時に、先進各地の視察も行った。その結果、野倉の様な場所では共でさえ子供を野放しにしていたのではとんだ時代に遅れ勝ちで、子供に社会性をつけ更に知能の向上を計るためには保育所がどうしても必要であるとの結論に達した。

時代と共に、保育事業も必要を増して来て、昨年は手狭になり立派なものが出来、又今度は地元の協力で野倉にも出ろうした施設を作る事が出来た事は喜びに耐えません。

次いで子供に対して、私は村長です、この保育所はここにいるおじさん達の力で出来たんですよ、よかったですね。

皆さんは、ここで遊んだりおやつをたべたりして良い子になりましょうね。皆さんがここで良く遊んでいると、お父さんやお母さんがたくさん仕事が出来て、それで税金をたくさん出してもらえば村も良くなります。だから先生の云う事をよく聞いて立派な人になって下さい。

つづいて佐藤教育長は、私共が子供を良くする等と云う事は出来ないので、お母さん方と良く相談して保育して行きたい。と挨拶した。

そして建設資金は共有林を売却して当てる事とし、村当局に対しても補助の申請を行った所、快よく受け入れて二十万円の補助を得た、こうして三月着工の運びとなったのである。

それから完成に至る迄、要保育児を持つ人々の労働や寄附や工事委員の忙しい仕事もえりみない努力の結果不可欠の水道も加えて先月末に完成した。

五月二十九日、竣工式に当って行われた経緯の式辞も、テレ隠しにあって保育所をたてる事は我々も賛成しても非常に考慮せざるを得なかった、然し時代は保育所の無い事は許さず、且つて先輩の努力して育成した共有林を売却して設置する事に決したものゝ此の財源を処分する事は惜しみてもあり余る事であった。

美しく育成された山林も今は影を失ってしまったが、時代に遅れまいとするためには、先人の至宝も影をそ変って新機深い施設として残って行く事と信ずる。と完成の喜びと先人への感謝にあふれていた。

地方選挙の批判

＝公報部座談会＝

選挙を反省する座談会を、青年団評議員会の要望によって五月二日公報部では役場に開催した。分団を通じて一般にも呼びかけたが集った人達はほとんど青年団員ばかりだったが、その時に出された主要な意見を拾って見た。

公明選では壓力が

＝立候補部落の意見＝

立候補者の出た部落の意見は、

◎公明選挙で行う以前だったが、部落に帰れば各人の意見が異うので、多少はきまちがいもあった。

◎候補者の挨拶が、青年團の会同部落会位で済せかったが、結果は戸別訪問などもしてしまった。

又青年団も推せん団体になって居たので、団体に運動しないと圧力がかゝりそうで、なかなか公明選挙を強力に推進する事が出来なかった。然し今考えて見れば、みんなに大らかに行われ戸別訪問を見て見ぬふりをして居たのはまずかった。

その他一般に出た意見としては

◎村全体の長を選ぶのでなく、候補者の出た部落を超えた有利に導くために選挙をしたり居る様な気がした。

◎候補者は団に浮いてしまって、さわいで居るのは頼りの人達ばかりだと云う感がした。

◎青年團でも公明選挙を打ち出した以上、戸別訪問など積極的に圧える位に出る良かったではないかと思う。

悪いと云い　切れない

戸別訪問

究して見る必要がある。戸別訪問はやめましょう、とか二輪車で村内を巡回して歩く、とか、どこかで教って来た様な活動ではまずいなおこれ以外につきましても選挙の検印を廃止したものゝほか使用できない。

例、看板券、招待券等はきわいな言葉で抽象的だが一対一で話す時は、すっとくだけて話あう。

◎衆議院の場合と村とでは同じ選挙でも運動の方法がちがうから選挙の質に応じて活動も変えなければいけないなかった。

まずかった張込

◎反省すべき事は今度の選挙戦の中で年の人達が張込みをしたと云う話はあまりにも多くない事で感得を、していた人達は良いとしたいなどこんな多額な金をかけ思う、このもうの親族の寂さんがやって来て「うちの野郎も今年満校へ上った男のくせに百姓をやるのがやだと云って仕事なんか全然手伝ってくれにだけでもやっとてすわ」と母が疲れ切った体に再び鞭をとる、妹は「宿題今からやらなきゃ」といながらも後に続くのである。

こうして皆が出て行ってしまった後には、薪間だけの、やれ保険料だ、それの税の条前のゼニとが云って毎日のようにゼニに来る、「今日守でわからないだれど……」と米粉の金額はかりか、こうした中での大学進学は並大抵のものではない、もうニワトリ〝ハラをへらして鳴いている、気前に頭でもやろうと思うが、どう朋も安くては頭を与える元気も出ない。

斎藤　忠行

税務署の窓から

映畫館等へ入場の時は

入場券の半片は

受取る半片はあなたの納税のしるしです

入場税につきましては既に御承知の事と存じますが主なる点を簡記致しますから御協力方を御願い致します。

一、映画芝居等催物に入場の場合は入場税が課税されます

二、入場券の種類

入場券には政府が発行したものを使用するとになっておりますなおこれ以外につきましては税務署の検印を受けたものゝほか使用できません。

例、看板券、招待券等

一時的時は、すっとくだけて話あう。

◎映画館の場合と村とでは同じ選挙でも運動の方法がちがうから選挙の質に応じて活動も変えなければいけないなかった。

◎映画が映画館等へ入場の際は入場券の半片を必ず受取ってから御入場下さい。入場券の半片を受取ります。検印がお拂いになるまで税金が正しく国に入ります。

酒は酒屋で

危険な密造酒

主食を原料とする酒類密造は数次

受驗生の悩み

＝生活雑記＝

部なので「高校を卒業しました」などと履歴になって一流会社に履歴書を出してもそんなものは社員のハナ紙にでもならない様が始末の様な状態にある現在、農村における若人の希望はますく大きく、高校卒業出ると共に大学へ進んで月に何万と云う金を要するサラリーマンに憧れるのは当然だと思う、このもうの親族の寂さんがやって来て「うちの野郎も今年満校へ上った男のくせに百姓をやるのがやだと云って仕事なんか全然手伝ってくれにだけでもやっとてすわ」と母が疲れ切った体に再び鞭をとる、妹は「宿題今からやらなきゃ」といながらも後に続くのである。

こうして皆が出て行ってしまった後には、薪間だけの、やれ保険料だ、それの税の条前のゼニとが云って毎日のようにゼニに来る、「今日守でわからないだれど……」と米粉の金額はかりか、こうした中での大学進学は並大抵のものではない、もうニワトリ〝ハラをへらして鳴いている、気前に頭でもやろうと思うが、どう朋も安くては頭を与える元気も出ない。

斎藤　忠行

自轉車荷車税について

自転車荷車税は自転車荷車（リヤカー、牛馬車、原動機付自転車を含む以下同じ）に対しその所有者に課する、自転車荷車税の賦課期日は四月一日とする。四月二日以後において新たに販売された自転車又は、荷車等に対してはその新たに取得された月の翌月から月割をもって課する。

お知らせ

自転車荷車税の賦課徴収については村長に届け出て鑑札の再交付を受けるとと自転車荷車税の税率は左の通りとする

自転車　年額　二〇〇円
原動機付自転車　年額　五〇〇円
荷車　〃　一〇〇円
荷車牛馬車　〃　四〇〇円
営業用のもの　八〇〇円
リヤカー　〃　二〇〇円
役場税務係

◎変換診断書に挙式前に

最近結婚前に健康診断書を交換するが増加傾向にあって来ました。上田保健所に於て血液検査の検査は従来一本、金額は四二円です。此の成績書は本籍には出ることになって居ます。血液検査の成績が出ませんと診断書が貰けませんから成くく挙式の日取りの決定される以前において下さる様希望します。

上田保健所



＝スポーツ＝

分館對抗野、排球大会!!

公民館春季排球大会は、五月二十二日小学校々庭で行われたが、引続いて手塚分館がそれぞれ戦の末優勝した。尚此の大会は、当初四月二十九日に行う事に決定して居たが、その後選挙の激化に伴って延期の要望があったため、期日変更を余儀なくされたものである。

野球 東前山 排球 手塚 優勝

午前八時、各分館から集った選手団を前にして開会式が行われ、館長代理沖根氏の「今日一日を充分楽しいものにして、双明日からの農事にはげむ事が出来る様物快にやってもらいたい」との挨拶が終った後、選手を代表して、新町小林隆久氏が、「審査員の判定に従って正々堂々と闘う」と力強い宣誓があって、直ちに競戦を開始した。

試合方式は、野球はトーナメント、排球リーグ戦で行ったため、排球の終了がおそくなって、二、三、四位の決定戦を行う事が出来ず二位を二分館が占め、午後六時半、閉会式が行われた。

野球△一回戦
山田六一〇野倉
東前山五一四新町
十人一一〇前山
△準決勝
手塚九一〇山田

東前山九一二十人
△決勝
東前山十一六手塚
バレー（リーグ戦）

一位 手塚 五勝〇敗
二位 東前山 三勝一敗
同 新町 三勝一敗
同 西前山 三勝一敗
五位 山田 一勝四敗
六位 野倉 〇勝五敗

大会に増島分館が出場しなかったのは、毎年出場する選手は村人が知らない人達ばかりであるため村人の熱も、うすれると云う事で参加しなかったがそれにもかかわらず色々と協力してくれた事はほんとうに有がたかったと体育部の人達の話。

戦勝決野球は真写

落ち穂

◉バレーに出場した山田の選手達試合の合間に男の人達とバスケットをやって居たが今の若い人達はほんとに精力すごいんだ。

◉野球の決勝戦の時駐在の小林さん二匹のセパードを連れて来て池に来たので集まった人達も皆、池の方へ行ってしまったので大会場はガラガラ、二塁審命やって居る選手まで池に気を取られてフアボール。

◉野球共催散々か野倉の人達、それでも、リクレーションらしく終ってから皆んなで記念撮影。仲の良い所を見せて居た。

文藝
―短歌―
西前山文藝研究会

宮沢喜久男
自動車のシートまぶかにこもりたる

花隈の鐘は何故にぬれ居るや　小山　金雄
野良人の面かゞやかし春の陽に田を働く牛に鍬はとまりて　増沢富美子
やわらかき桑の芽をば青々と近き春蚕も飼育にかゝる　児玉けさ子
燃えさかる窮より出で来る蟻の群無惨と知りつゝ次にかき入れる　児玉　富子
幾組の燈を結びし湯の町の灯はのかに海につらなり　投書文藝　手塚　清水ゆき
鯉のぼりは高く上りぬ青空よ汝にまさる母の希ひはるけき　五月の陽かがやく下に子を抱き

農繁期は栄養保存食で

愈、猫の手もかりたい農繁期も目の前に迫り農家の皆様の労働は日を追って重労働になります。此の頃はとかく農事に追われ重労働に反比例した粗食にかたより勝になり、ひいては早老を又乳児の発育に不良を招きますので雨天の日等暇をみて栄養保存食をつくり農繁期を健康で明るく過したいものです。

次に比較的簡単にできる栄養保存食を書出してみましょう。

△玉子の味ソ漬、材料、玉子数個一個位　味ソ百匁、酒一合
玉子をかたゆでにし殻をむき味ソと酒を煮せたものにつけ　二三日置から適宜に切って頂く、御弁当のおかず等によい。

△七色づけ、材料　昆布、人参　砂糖　醤油を煮立てさましておくするめ、大豆、等適当量　醤油も良い。）

△煮干のカリ〳〵揚　材料、煮干、醤油　片栗粉　煮干を醤油と酒を煮せたものにつけ　二三日三十分許りつけ片栗粉をつけて、からりと上げてふた付びんか、かんに入れて保存する丸干いわしでも可（その時は醤油につけなくともよい。）

△ふりかけ、材料、黒豆又は青豆（大豆でもよい）のきな粉　海苔胡麻　煮干粉　やき塩　椎苔をやき細くして以上のものを適当にまぜふりかけをする。

△ふりかけ、材料、昆布、人参　昆布、人参はよく洗い細く切り、するめはかれ布きんでふいて細くさき大豆はいって醤油に一時間程つけたものをひたくになる位に金部漬けてむ、好みにより唐がらしどうとう五合位入れれば尚よい尚一日一回位カク拌する。
（之は味噌分泌補助剤となる）

青年團だより

社会は、時に農業の発達と農民生活、について歴史的な立場から団のみで五月二十一日豚舎、等負担を決定。
○青年学級講座内容
二十六日、評議員会で次の様に成案を得た。
講習　郷土史（講師東川先生）
農機具（横内勇二氏）、音楽（一曲居先生）、柔道（守ふみ先生）
社会（未定）、農業（未定）
○役員一部変更
総務副部長　保科ふく江
昆布、人参はよく洗い細く切り、するめはかれ布きんでふいて細くさき大豆はいって醤油に一時間程つけたものをひたくになる位に金部漬けてむ、好みにより唐がらしどうとう五合位入れれば尚よい尚一日一回位カク拌する。
（之は味噌分泌補助剤となる）

戸籍のマド

◎出生の部
西前山　和田　厚子　茂友
〃　宮沢　静子　新
野倉　山極みすず　万二男
手塚　小池　幹子　正一
山田　竹下　昌彦　信広

●死亡の部
東前山　黒坂　幸雄　十八才
野倉　小林みち子　二十才

◎婚姻の部
杉田カツ子　和村から
吉原　信正　手塚へ
小池すみ子　手塚から
宮沢仲太郎　長村へ
川谷ツタ子　新町から
松下　守雄　和村へ
多藤　公忠　隣保館から
金井　勝代　山田へ
香山　崇　神谷村から
山極純代子　新町へ
東前山　小出　諭　六四
〃　竹内　茂枝　五八

村のトピック

青年団では五月の定例総会において、団員の要望により毎週水曜日に苦しみや悩み交換など日常の生活から話し合い、お互によい方向に向上しようとう会をもつ事になった。
（西前山分館）

△図書購入
分類文化部では、春期の新刊図書を十一冊購入した。農業経典
△リンゴ選定
五月中旬頃田村善雄さん外先に立ち名家にあるリンゴの木から数十本を消毒してあるいた。
（東前山分館）
△水道例会決る
△植林行う
昨年水道設置の財源となって伐採された跡に、五月十九、二十日に八千本の植林をした。七十才以上の老人は記念植林、又青年団では植林に参加し活動資金を得た。
△りんご消毒
四月九クラブでは、区内の二、三本位を指定する病害虫に石灰硫黄合剤の消毒を五月二十六日に行なった。次回は六月末の予定。
▲訃まき
青年団では向う矢ノ倉の畑に六月一日大豆を播種した。
（手塚分館）
△公民館清掃
五月十九日午後一時より、分館及青年会館の清掃を青年団員二十余名で行った。何しろ百畳とあれば、なかくホコリが沢山で、昼も広いのでちょっと骨がおれ、四時まで掛った。
尚、茶話会の席で、リクリエーションの野球をどうかと、話がはずみ、（計画は秋）時間もあるから今からやろうという訳で、六時半まで楽しく行った。
（山田分館）
△貯水槽完成
「ポンプ百よ」の用心一つと云われる次第も、用心はしても、時々「狸も木から落ちる」心配があるので第二番目の防火貯水槽が新設された。

成人の衛生 (2)

結婚前に必ず検診を

伝染は殆んど性行為から

正確な数字は梅毒だけ

はどう心がけたらよいか

性病をなくす為に

五月五日より廿三日迄　延人員五〇名でベス道路コンクリート橋のそばに出来た。永久性目的のコンクリートで総工費四万五千八百十八円の十一尺のもので、総工費四万五千円で完成された。
（増島分館）
△組合婦役員決る。
従業員組合の三十年度新役員が次の様に決った。
組合長　高野　伝
副　同　加々井　義
同　浜　美春
書記長　玉木　昌雄
会計　山極　定茂
△春の旅行
四月の末日ロマンスカーで二〇名、汽車で二百四〇名が熱海方面に仕事からはなれて楽しい一日を過した。

性病のうち正確な数字をつかみ得るのは梅毒で　これは、血液検査（ワッセルマン氏反応　その他の方法があるからである。
第五表の陽性者のうち梅毒と判定されたものの数はつまびらかではない。

性病は先天梅毒を除いては、性的行為という特殊な経路以外からは殆ど伝染しない。淋菌は他病の病原体をまき散らす蝿の様な存在である。淋菌感染と肉体的交渉をもった者は性病にかゝるものと思えば間違いはない。しかし、性病の病原体をまきちらすのは淋菌感染だけではない。自分の嫁以外の女とも無理な性的行為をする人達も社会にとっては蝿の様な存在であり、自らの身を持しておかない限は変らないことである。なお結婚前には必ず一般健康診断と共に、性病についての検診を受けるべきである。し、妊娠したらすぐさま血液検査を受けなければならない。これは将来の結婚生活の観点と幸福のためであり、また子供を不幸な先天梅毒から救う道である。また性病にかかってしまった場合はすぐ治療をうけること、主治医にしっかりした専門家を選ぶこと、治療中は根気よく治療を続けることを実行しなければなりません。竹内あき

年令別 / 病類別	淋病	梅毒	軟性下疳	第四性病	合計
五一〇	二	三			二
一一一五					三
一六一〇	二	九			一一
二一一五	二	二四	二		二八
二六一三〇	六六	六	二		九六
三一一四〇	三〇	三	二		三五
四一五〇	二	二			四
五一六〇	一				一
六以上	二	一			三
計	四	二六	二		六

血液検査表	陽性者数
男　女　計	男　女　計
七〇　一一　八〇二	一一　二　一三　二四

上田保健所昭和三十年度成人式梅毒血液検査成績表（五表）

上田保健所管内昭和二九年届出性病患者表（四表）

編集後記

◉前線が本州を縦断して、本格的な、梅雨期の気圧配置になって来た。これから一ケ月気分の悪い日が続く。と云って日本の農家には無くてはならない雨であって見れば　不満をもらすことも出来ない。

◉それでも矢張り　副産物が多い食物が傷んだり食物が腐り　作物には病気が発生して来る。人間の衛生上並んで　家畜や作物の衛生も大切だ。

◉先月号は　大分批判があった。御意見を聞かせてもらった事は、今後の参考になって大いに有難かった。

◉今迄が余りあり過ぎの編集であった故か、批判や意見も先ず聞かれなかったが、何か腹合いが出て来た。

◉人の気持が動き始めて　生きて居ると云う感じ、それがきっと明るい村造りのための大事となってくれそうな気がする。

◉先月の村議選のアンケートについて　手違いで御感想を御かけしましたが　関係者の方々には御わび致します。

安藤幸子　東前山から
塚田　静男　本原村へ
正木　孝子　武蔵野から
山極　圭司　手塚へ
文江　交江　長村へ
木島　定雄　和村へ
滝沢　醇治　東前山から
宮本貴美子　長町市へ

二日も三日も遊びながらこれも館者と同様な当事者の答弁でした。それを申し上げる段場の当事者と云ふ事で参加しなかったがそれにもかゝわらず色々と協力してくれた事はほんとうに有がたかったと体育部の人達の話。

落ち穂

◉バレーに出場した山田の選手達試合の合間に男の人達とバスケットをやって居たが今の若い人達はほんとに精力すごいんだ。

◉野球の決勝戦の時駐在の小林さん二匹のセパードを連れて来て池に来たので集まった人達も皆、池の方へ行ってしまったので大会場はガラガラ、二塁審命やって居る選手まで池に気を取られてフアボール。

◉野球共催散々か野倉の人達、それでも、リクレーションらしく終ってから皆んなで記念撮影。仲の良い所を見せて居た。

文藝
―短歌―
西前山文藝研究会

宮沢喜久男
自動車のシートまぶかにこもりたる

花隈の鐘は何故にぬれ居るや　小山　金雄
野良人の面かゞやかし春の陽に田を働く牛に鍬はとまりて　増沢富美子
やわらかき桑の芽をば青々と近き春蚕も飼育にかゝる　児玉けさ子
燃えさかる窮より出で来る蟻の群無惨と知りつゝ次にかき入れる　児玉　富子
幾組の燈を結びし湯の町の灯はのかに海につらなり　投書文藝　手塚　清水ゆき
鯉のぼりは高く上りぬ青空よ汝にまさる母の希ひはるけき　五月の陽かがやく下に子を抱き

農繁期は栄養保存食で

愈、猫の手もかりたい農繁期も目の前に迫り農家の皆様の労働は日を追って重労働になります。此の頃はとかく農事に追われ重労働に反比例した粗食にかたより勝になり、ひいては早老を又乳児の発育に不良を招きますので雨天の日等暇をみて栄養保存食をつくり農繁期を健康で明るく過したいものです。

次に比較的簡単にできる栄養保存食を書出してみましょう。

△玉子の味ソ漬、材料、玉子数個一個位　味ソ百匁、酒一合
玉子をかたゆでにし殻をむき味ソと酒を煮せたものにつけ　二三日置から適宜に切って頂く、御弁当のおかず等によい。

△七色づけ、材料　昆布、人参　砂糖　醤油を煮立てさましておくするめ、大豆、等適当量　醤油も良い。）

△煮干のカリ〳〵揚　材料、煮干、醤油　片栗粉　煮干を醤油と酒を煮せたものにつけ　二三日三十分許りつけ片栗粉をつけて、からりと上げてふた付びんか、かんに入れて保存する丸干いわしでも可（その時は醤油につけなくともよい。）

△ふりかけ、材料、昆布、人参　昆布、人参はよく洗い細く切り、するめはかれ布きんでふいて細くさき大豆はいって醤油に一時間程つけたものをひたくになる位に金部漬けてむ、好みにより唐がらしどうとう五合位入れれば尚よい尚一日一回位カク拌する。
（之は味噌分泌補助剤となる）

戸籍のマド

◎出生の部
西前山　和田　厚子　茂友
〃　宮沢　静子　新
野倉　山極みすず　万二男
手塚　小池　幹子　正一
山田　竹下　昌彦　信広

●死亡の部
東前山　黒坂　幸雄　十八才
野倉　小林みち子　二十才

◎婚姻の部
杉田カツ子　和村から
吉原　信正　手塚へ
小池すみ子　手塚から
宮沢仲太郎　長村へ
川谷ツタ子　新町から
松下　守雄　和村へ
多藤　公忠　隣保館から
金井　勝代　山田へ
香山　崇　神谷村から
山極純代子　新町へ
東前山　小出　諭　六四
〃　竹内　茂枝　五八

青年團だより

社会は、時に農業の発達と農民生活、について歴史的な立場から団のみで五月二十一日豚舎、等負担を決定。
○青年学級講座内容
二十六日、評議員会で次の様に成案を得た。
講習　郷土史（講師東川先生）
農機具（横内勇二氏）、音楽（一曲居先生）、柔道（守ふみ先生）
社会（未定）、農業（未定）
○役員一部変更
総務副部長　保科ふく江

村のトピック

青年団では五月の定例総会において、団員の要望により毎週水曜日に苦しみや悩み交換など日常の生活から話し合い、お互によい方向に向上しようとう会をもつ事になった。
（西前山分館）

△図書購入
分類文化部では、春期の新刊図書を十一冊購入した。農業経典
△リンゴ選定
五月中旬頃田村善雄さん外先に立ち名家にあるリンゴの木から数十本を消毒してあるいた。
（東前山分館）
△水道例会決る
△植林行う
昨年水道設置の財源となって伐採された跡に、五月十九、二十日に八千本の植林をした。七十才以上の老人は記念植林、又青年団では植林に参加し活動資金を得た。
△りんご消毒
四月九クラブでは、区内の二、三本位を指定する病害虫に石灰硫黄合剤の消毒を五月二十六日に行なった。次回は六月末の予定。
▲訃まき
青年団では向う矢ノ倉の畑に六月一日大豆を播種した。
（手塚分館）
△公民館清掃
五月十九日午後一時より、分館及青年会館の清掃を青年団員二十余名で行った。何しろ百畳とあれば、なかくホコリが沢山で、昼も広いのでちょっと骨がおれ、四時まで掛った。
尚、茶話会の席で、リクリエーションの野球をどうかと、話がはずみ、（計画は秋）時間もあるから今からやろうという訳で、六時半まで楽しく行った。
（山田分館）
△貯水槽完成
「ポンプ百よ」の用心一つと云われる次第も、用心はしても、時々「狸も木から落ちる」心配があるので第二番目の防火貯水槽が新設された。

成人の衛生 (2)

結婚前に必ず検診を

伝染は殆んど性行為から

正確な数字は梅毒だけ

はどう心がけたらよいか

性病をなくす為に

五月五日より廿三日迄　延人員五〇名でベス道路コンクリート橋のそばに出来た。永久性目的のコンクリートで総工費四万五千八百十八円の十一尺のもので、総工費四万五千円で完成された。
（増島分館）
△組合婦役員決る。
従業員組合の三十年度新役員が次の様に決った。
組合長　高野　伝
副　同　加々井　義
同　浜　美春
書記長　玉木　昌雄
会計　山極　定茂
△春の旅行
四月の末日ロマンスカーで二〇名、汽車で二百四〇名が熱海方面に仕事からはなれて楽しい一日を過した。

性病のうち正確な数字をつかみ得るのは梅毒で　これは、血液検査（ワッセルマン氏反応　その他の方法があるからである。
第五表の陽性者のうち梅毒と判定されたものの数はつまびらかではない。

性病は先天梅毒を除いては、性的行為という特殊な経路以外からは殆ど伝染しない。淋菌は他病の病原体をまき散らす蝿の様な存在である。淋菌感染と肉体的交渉をもった者は性病にかゝるものと思えば間違いはない。しかし、性病の病原体をまきちらすのは淋菌感染だけではない。自分の嫁以外の女とも無理な性的行為をする人達も社会にとっては蝿の様な存在であり、自らの身を持しておかない限は変らないことである。なお結婚前には必ず一般健康診断と共に、性病についての検診を受けるべきである。し、妊娠したらすぐさま血液検査を受けなければならない。これは将来の結婚生活の観点と幸福のためであり、また子供を不幸な先天梅毒から救う道である。また性病にかかってしまった場合はすぐ治療をうけること、主治医にしっかりした専門家を選ぶこと、治療中は根気よく治療を続けることを実行しなければなりません。竹内あき

年令別 / 病類別	淋病	梅毒	軟性下疳	第四性病	合計
五一〇	二	三			二
一一一五					三
一六一〇	二	九			一一
二一一五	二	二四	二		二八
二六一三〇	六六	六	二		九六
三一一四〇	三〇	三	二		三五
四一五〇	二	二			四
五一六〇	一				一
六以上	二	一			三
計	四	二六	二		六

血液検査表	陽性者数
男　女　計	男　女　計
七〇　一一　八〇二	一一　二　一三　二四

上田保健所管内昭和二九年届出性病患者表（四表）

上田保健所昭和三十年度成人式梅毒血液検査成績表（五表）

編集後記

◉前線が本州を縦断して、本格的な、梅雨期の気圧配置になって来た。これから一ケ月気分の悪い日が続く。と云って日本の農家には無くてはならない雨であって見れば　不満をもらすことも出来ない。

◉それでも矢張り　副産物が多い食物が傷んだり食物が腐り　作物には病気が発生して来る。人間の衛生上並んで　家畜や作物の衛生も大切だ。

◉先月号は　大分批判があった。御意見を聞かせてもらった事は、今後の参考になって大いに有難かった。

◉今迄が余りあり過ぎの編集であった故か、批判や意見も先ず聞かれなかったが、何か腹合いが出て来た。

◉人の気持が動き始めて　生きて居ると云う感じ、それがきっと明るい村造りのための大事となってくれそうな気がする。

◉先月の村議選のアンケートについて　手違いで御感想を御かけしましたが　関係者の方々には御わび致します。

安藤幸子　東前山から
塚田　静男　本原村へ
正木　孝子　武蔵野から
山極　圭司　手塚へ
文江　交江　長村へ
木島　定雄　和村へ
滝沢　醇治　東前山から
宮本貴美子　長町市へ

西塩田公報

発行所　西塩田小学校
発行人　公民館長　竹内博
編集人　公民館主事　宮沢秀信
印刷人　小県郡西塩田村　竹内男久
印刷所　小県郡西塩田村　公民館
発行　昭和三十年七月五日

舘長 竹内 博氏
副舘長に荻原一男氏決る

公民館長倉沢喜氏、副館長柳沢佶氏の辞申し出により、六月七日教育委員会で審議の結果舘長に竹内博氏、副館長に荻原一男氏が後任に決定された。

就任の御挨拶

公民館長　竹内博

今回教育委員会の御推薦に依り公民館長として就任する事になりました。元より公民館運動は公教育法に依り行はれるもので二口にして申上げますならば、住民の為に社会的教育、学術或は文化に関する各種の事業を行い一般住民の文化向上と、福祉の増進を計るのが目的である訳であります。

其処で具体的には、文化面では講演会、青年、婦人、成人学級の開設、グループ活動の育成等、厚生面では保健衛生、生活改善等、産業面では農業改善講習会、研究会等の調査等、体育面ではクレーションを兼ねた各種体育等其の他施設機関としての公教育は勿論文化会館としての公教育は勿論文化会館としての公教育は勿論文化会館

＝農協の管理部＝

工費總額七萬で新設
經理經營を充實化

三千年度農協の事業計画として農協機構の改革があげられ、其後昨三の理事会で昨年中旬工費六万を持って着工したが五月十八日総一着七万で完成した。六月一日より業務開始となったので早速公報部で六月二十一日午後、新しい管理部を訪問し組沢さんにいろいろお聞きしてみた。

機械改革で今迄の五部門の外に管理部が設けられ、各部の事務すなわち現金出納通帳の記入等の管理部が一括して行うことになった。今迄の多忙な時の臨時職員をやとう必要もなくなり直間事務員五名で間に合い過ぎる位能率が向上した。しかし、開業以来日が浅く職員も仕事が板につかないので管理組織も軌道に乗って来ないが後一ケ月位たては理想的な管理組織になる事だろう。

又、売り手が経理を非任していた今迄の機構は非常に多忙であったが、事務専門になったため、係員は現場に専念出来るので客の応対にも気が使え、臨時的に客の受付も良く今後の農協の発展に大きな期待がかけられている。

又、例えば購買部の仕事は客の前で二現金小出納等を記し、その場で一つの責任ある仕事をしているが、このしめくくりは管理部が受け持ち毎朝つり銭として五千円とから公金をつくりその名も、短歌研究の手をのばすべく会研究会と改名して会員は増加した。



＝新設された管理部の事務風景＝

名の手を経るという機に損金扱いに特に厳正に行なわれている。利用部の方は、現在各種等の整理中であるが近日中にこれも管理部がする機にしすべて信頼に依って連絡をとり会計のけりを確認すると云う様に現金出納の統一がなされ組沢さん。

又店内改造に伴い購売部より管理部の前を通って直接裏へ通する道路が出来各との直接が非常に便利になった事等の利点も多々あるとにかく会計事務専門になったので能率も、経費内容も管理部で全部知る事が出来、指導も出来る。

次に事務部仕事の内容を紹介して見ると

1、賃金事務
一、利息の受入
一、出資金の脱退金受入
一、生命共済の事務担当者

2、交貸資材代の勘定
一、購売の勘定
一、売掛金の受入
一、商人への支払い勘定

3、配給資料
一、米、麦、肥、炭、繊等の勘定
一、精米部
一、運賃利用繰受入担当者

4、現金出納担当者
一、もろみこうじ醤油の勘定担当者

クラブめぐり (7)

今月は毎月恒例の短歌でおなじみの西前山文芸研究会を、六月二十六日、当区事務所内の青年会館に訪ずれてみた。

農繁期も最盛りの今日此頃、よくもあ作れたものかと感心する位数多く作ってる。まず机にノートを広げて責任者の読むのを、熱心に一首づつ書き写して批判会。口調は、語句は、初句から結句迄一貫に検討するひとの歌、自分の歌、風物の事、友達とのいさかいのこと等微細微情、人それぞれの生活環境や、個性によって着想も変る様だが、同じ道に志ざす者同志の一種心の底に、ふれ合うものがあるということだ。

吉峯の富沢さんに出来たら現在迄の歩みをお聞きしてみた。この会の発足は四年前の昭和二十七年で短歌を趣味とする者が大勢いたので、この塩野の地に発表の場所をつくりたいとの事から発足したとの事。

当時は作風も初歩ものもの多かったが分団長谷田友さん、その後を受けられた現在昭一郎さんも、一会員となって自ら土台石となり会の発展のために努力されていよいよ軌道に乗るが出来た。東前山時代の分団長小山喜勝さんは、研究の手をのばすべく会研究会と改名して会員は増加した。

当時は作風も初歩ものもの多かったが分団長谷田友さん、その後を受けられた現在昭一郎さんも、一会員となって自ら土台石となり会の発展のために努力されていよいよ軌道に乗るが出来た。東前山時代の分団長小山喜勝さんは、研究の手をのばすべく会研究会と改名して会員は増加した。

春秋に塩野路誌発行

西前山文藝研究会

池田松月先生に御指導を願って一年間学んだが、昨年になって全員という位の人達が天井につき当って退会したが、前減発会の例につかって同じ道にたゆまぬほやほやがこれの人にとって代って会員の歌風の進歩をお聞きしてみた。この会、会員のスケールも大し短歌だけでなく、広く文芸全般に於ては、この塩野の地に発表の場所をつくりたいとの事から発足したとの事。

「書きたい」お新しき名を知り若きこれを受け、又若き百日を有意義あらしめるために自主的に組成され、心の修養と農村文化の興隆に努力されて生まれた文芸研究会も、いま歩み出の様にとほいえ、会員の熱情的な行動によって塩野路が発刊されるに至ったことは、この塩野の地に発表の場所をつくりたいとの事から発足したとの事。

農事メモ

○本年の水稲の生育は梅雨時期が非常に温度が高かったので、分蘖が進み前作年の肥料より多肥の傾向が見受けられますので稲熱病の発生が心配されていますから余分な肥過つて発したら農協農生部へ連絡すると共に適確な指導を実施して下さい。

○稲の生理からいいますと幼穂形成期（稲の根元に小さい穂の基が出来る時期）以後に水田に入って稲の根を切る事はよくない事であります。田の草は此の時期、普通の稲なら七月下旬、晩生種のお粗のものでも八月五日迄までに終らせる様に作業を進めて下さい。

○水田へ二、四－Dを使用する場合は最高分蘖の後で幼穂形成期前に水を落して二、四－Dソーダ塩なら反四十五瓦を標準に水へとかして全面に散布して下さいまして二度したら水をたっぷり入れておけば、草は枯れてきます。

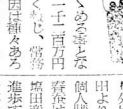
○大豆の土寄は開花を始める前、見廻つて発見したら農協農生部へ連絡する事。

止草は七月中に
二化カラゲ予報に注意

○カラゲ虫の発生は今年は多いと予報されていますが発生量の確定した予報は七月二十五日に発表になりますからその状況に依って七月下旬もしくは八月上旬に防除の準備を実施するように心掛けて下さい。

○蔬菜類は病虫害の発生の時期ですからひまを作って消毒を実施して病虫害から守りましょう、特にヤマトの被害は多く放任する場合は減収まで本分に土を寄せて下さい。

○稲の二化メイ虫の発生の状況は七月に入ると時々農事試験場さんを通じて発生量の多少を放送致しますので早植のものはその警報に依って消毒を実施していただき度いと思います。



定、金額的廃業をすることもなったた、此の損害額は一千二百万円に及ぶ一戸以上の如くもし常務理事の説によると一戸四は植々あろうが、共同飼育所の施設専用養蚕

中塩田村 違蠶總額千二百萬円か
絶対必要な稚蠶桑園

蚕種は少数も出るが一番金になると云う。此の地方の農家経営に非常に重要な役割を果しているのが蚕業である。お蚕所の西塩田養有の蚕業試験場の他技術者の成績を聴いて全村に亘り診断の結果、「稚蚕飼育のあやまり四頭化蛾で発作五分」と大騒ぎ続く十一日の実施調査で三分作と断定、

蚕種は少数も出るが一番金になると云う。此の地方の農家経営に非常に重要な役割を果しているのが蚕業である。お蚕所の西塩田養有の蚕業試験場の他技術者の成績を聴いて全村に亘り診断の結果、「稚蚕飼育のあやまり四頭化蛾で発作五分」と大騒ぎ続く十一日の実施調査で三分作と断定、

夏蚕飼育の注意点

特に被害の大きなのは軟化病である。此の軟化病の予防は夏蚕の鍵とこれをう、先ず病原菌を滅菌によって蚕にうばせさせない様にする講習会を開いたが、此の地の技術は大部進んでいる様だ。作柄は、全部増えたものが八割位だがよいの方で一割位だがよいの方で一割位だった。夏蚕あり、予備蚕も駄目だった。夏蚕であります。そこで当時の状況を報じた中塩田時報及蚕林務さんに種々とお聞してみました。

五月廿九日全村一斉に配蚕された。クラム数は八五〇〇グラム、六月五日午小島巡回中指導員が発見、直ちに蚕業試験場の他技術者の応援を得て全村に亘り診断の結果、「稚蚕飼育のあやまり四頭化蛾で発作五分」と大騒ぎ続く十一日の実施調査で三分作と断定、

農薬の知識

㊀ボルドウ液

殺菌剤として従来から一番多く使われて居りますものはボルドウ液です。水稲、果樹と何でも細菌が寄生して起る病気の防除には一番だと云われて居ります。ボルドウ液には六式或は八式と云う言葉が使われて居ります。之は硫酸銅二〇匁、生石灰二〇匁を使って六ヶ月以内八升なりの液に作る事を云うのです。ですから六斗式ボルドウ液、一斗を作る場合には、硫酸銅と生石灰を各一〇匁宛必要であり八斗式の場合は各二五匁あれば良いと云う事になります次に作り方はどうすれば良いかと云いますと、此処に一例として八斗式ボルドウ液を作る場合を教えます。生石灰六〇匁を最初石灰が全部水に入る位に入れてとかして総量五升の濃厚な石灰乳とします。つぎに硫酸銅六〇匁を三斗五升のみずに溶かして薄い硫酸銅水を作ります。出来ましたら濃石灰水の中へ薄い硫酸銅水を除々にかきまわしながら入れて良くまぜ合せます。之で八斗式ボルドウ液が四斗出来上った訳であります。実際に使用する場合には之の液に展着剤として液一斗に対しカゼイン石灰5瓦及、酢の5瓦を加えて噴霧機で撒布する訳です、尚此の場合生石灰の溶かし方は水の外で溶かさないで石灰がかるだけ水を入れて溶かす事が大切であります。

㊁銅水銀剤

最近利用し始められた銅水銀剤として三共ボルドウ、水銀ボルドウがあります。之等は大体水一斗に八一二匁位を溶かしてボルドウと同様に展着剤を加えて撒布致します。之は殺菌の作物には薬害を起し易いので之等の作物には避けた方が安全であります。

なつご

昨年に比べ四百瓦増
壯蠶育は低温乾燥で

夏蚕の種立は昨日十日であるが今夏期の種立量は村全体として二割の増加である。七月一日現在の蚕種家別種立量は次の様です。

上田社	一二〇〇匁
片倉	三九〇〇匁
千曲社	三三五〇匁
昭栄	一〇〇匁
高水社	九五匁
合計	二〇〇〇匁

昨年より四〇〇匁の増加である。なお蚕種は各蚕種家で、日一二五枚（〇八の日産位である。共同飼育五五%で個人飼五五%です一方で春の蚕位は上々で西塩田全体の蚕種も一万匁を超した（上廻）之にともない個販売の利用もぐんぐん伸び入荷入数量は二〇〇組であった。なを春の蚕も生育良好なので個人飼も増加する見込みであります。

蚕種は上々、又蚕種立増加と西塩田蚕業に重要な蚕業の年々増加進歩する事は大変喜ばしい事と思います。つぎに硫酸銅六〇匁を三斗五升のみずに溶かして薄い硫酸銅水を作ります。出来ましたら濃石灰水の中へ薄い硫酸銅水を除々にかきまわしながら入れて良くまぜ合せます。之で八斗式ボルドウ液が四斗出来上った訳であります。実際に使用する場合には之の液に展着剤として液一斗に対しカゼイン石灰5瓦及、酢の5瓦を加えて噴霧機で撒布する訳です、尚此の場合生石灰の溶かし方は水の外で溶かさないで石灰がかるだけ水を入れて溶かす事が大切であります。

㊁銅水銀剤

最近利用し始められた銅水銀剤として三共ボルドウ、水銀ボルドウがあります。之等は大体水一斗に八一二匁位を溶かしてボルドウと同様に展着剤を加えて撒布致します。之は殺菌の作物には薬害を起し易いので之等の作物には避けた方が安全であります。

暑中御伺い

新町　喜福堂製菓工場（順不同）
紳士婦人服仕立
新町　宮沢洋服店
たばこ、菓子、食糧品　荒物、雑貨　手桶
箱田商店
販売修理
新町　櫻井自轉車店
菓子類・日用品
新町　小山商店
豆腐・雑貨
手桶　龜屋
新町
増屋バン店
電話（中）七四
農具及機具一式
新町　山下鉄工所
たばこ　食料品、雑貨　菓子製造販売　西前山
信濃製菓
御菓子
梅光堂
新町　電（中）七八
新町
福田製油所
電（中）一〇二
新町
保科農機具修理所
菓子・たばこ
十人
武田屋
履物の御用は
新町
岩戸屋履物店

小池君ブラジルへ
＝本村初の移民＝

現在日本の人口八千万という人間がこの小さな国にひしめきあって、やれ就職が出来ない所得制限だなどさわがれている。ことに農村三男坊のあぶれている折りから、本村で戦後切の海外呼よ移民として、東前山の小池栄吉（小池釣太氏二男十八才）が、ブラジルのパラナ州（野村農場）に渡る事になった。

小池君は、今春上田松尾高校を卒業、四月上旬本刀行会へ入寮して、六月末頃迄を終へ、希望に燃えて、渡伯の日をまっている。小池君の渡伯先野村農場は経営面積が二千町歩、主作物はコーヒーである。

出発予定は、七月二十七日で、上小で同時に壮行会の講演もあって、七月二十七日に渡伯する事になっている。なを小池君と同時に上小からは利用と北御牧村から二人づつ行く事になっている。

前氏と、北御牧村の赤尾善四郎も同行する。

渡伯後の小池君の成功をお祈りします。

子供の良心

小学校四年生から中学二年生までたも賛成するよの事で、バスの停留所をきれいにすることになり、今年の二月より発案者の6君をリーダーに男女合せて三十七名が協力して停留所をきれいにすることになり、ホキ、ハケ、バケツなどを持ちよってヒラは水をかけ、ケで洗い落したり下はホキで停留所の消毒に努め、バスに乗る人達がいつも明るい気持でまでるようにしているわけです。尚一月発会したこの子供会では、六月までにはあまり汚染な動きをしていなく、ことに女子の生徒たちはあまり積極的な動きを見せませんでしたので、これではいけないと発案者の5君始め中心者の人達が皆の若者を集め、いままでのようではやっている価値がないことから一生懸命にやろうということになり、この七月一日より日曜以外毎夕勇気をふるはせて六名づつで、バス停留所をきれいにして居るということです。



趣味の手帳 (5)
生花 (2)
自然の趣を水盤に表現
三年はかかる流儀花

四季の草木を広く自由に使用する事により飾る場所に制約されず和室洋間の別なく適応性など時と場所或は用向の変化などに応じてそれへ相はしい明朗な生花が要求されております。今日何れも其の開発に合う様に指導には中々研究を要します。

流儀を問うにも一通りのうちにかたをせるようになるだけでも、三年はかゝりましょう。そこでいかなる大きな作品でも、又一花一葉の小品形でも同じ境地で短時間で活ける事ができて多忙な一家の主婦や職業を持つ人達でもかんたんに活けられると言うのが盛花投入でございましょう。

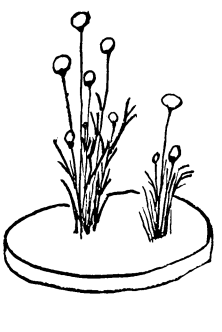
盛花には色彩本位と自然本位とに別けて色彩本位の盛花は使う花材の色彩や形の変化つまり花やまの色、形、長短、大小、高低によっていろ〳〵な色や形の調和による美しさを出そうとする事、それによって自然の景観とが花瓶の美しさとを観る人に想い起させようとするのが主な目的ではありません。

自然本位の盛花は気候に応じて、それによって自然の景観とが花瓶の美しさとを観る人に想い起させようとするのが主な目的ではありません。

自然本位の盛花は気候に応じて、さまざまに変って行く自然のおもむきを自由に表現する事が出来、小品でも一通りの形を整えるには中々研究を要します。

たとえば沢山の池を想いうかべて、その一部をその風趣を限られた水盤の中に活け表そうとするのが主旨であります。

たとえば沢山の水神様からでて、右池側の一部ありそうな渚ありそして松の木が池においがさなっている様な活け変化のある大きな池を連想させて爽かの気分を感じさせるものでなくてはならないのであります。家の庭を見て感全体を水盤へそのまゝ縮めて活けるなどと庭の一部に見えましょうが緑のもそれによって真の美しさが表現されるのであります。それで一つ注意して頂きたい事は、自然本位の盛花は自然の気分を現はしさえすればそれで良い、又色彩本位の盛花は色の配合さえ美しくすれば良いと言うわけであります。



図は矢車菊の淡紅色の花を瓶合せて初夏の気分を表した清々しさ、優しさの、どなたにもできる様な活け盛花です。

赤地　志ぶ

史郷土
中禅寺薬師堂勧化記

今から約三〇年前、江戸時代の、享保年間中禅寺薬師堂が修理された事がある。その時修理費として、塩田領の各村々から、この薬師堂に寄進しているとが、長さ、四尺二寸、巾九寸の板に墨書されている。

一金　弐分　手塚村
一金　壱分　別所村
一金　壱分　山田村
一金　壱分　野倉村
一金　壱分弐朱　八木沢村
一金　壱分　舞田村
一金　壱分弐朱　別所村
一金　壱分三百文　保野村
一金　壱分三百文　中野村
一金　壱分　小島村
一金　壱分弐朱　五加村
一金　壱分百文　下ノ郷村
一金　壱分三百文　町屋村
一金　壱分三百文　奈良尾村
一金　壱分　鈴子村
一金　壱分　平井寺村
一金　壱分　石神村
一金　壱分　十人村
一金　壱分　新町
一金　壱分　東前山村
一金　壱分　米倉優
　　六百弐分　西前山村
　　享保十七年七月廿七日
　　中禅寺　祐樹代
　　覚（裏書）
一金　壱分　手塚村
一金　壱分　五加村
一金　壱分　新町
一金　壱分　手塚村
一金　壱分　山田村
一金　壱分　別所村
一金　壱分　八木沢村
一金　壱分　舞田村
一金　壱分　中野村
一金　壱分　保野村
一金　壱分　小島村
一金　壱分　池田伝右衛門
一金　壱分　小泉忠衛門
一金　壱分　甲田藤兵衛
一金　壱分　横関伝左衛門
一金　壱分　山寺半右衛門
一金　壱分　奈良尾村
一金　壱分　平井寺村
一金　壱分　林藤兵衛
一金　壱分　小野八左衛門
一金　壱分　鈴子村
一金　壱分　石神村
一金　壱分　小泉忠衛門
一金　壱分　甲田藤兵衛
一金　壱分　横関伝左衛門
一金　壱分　東前山村
一金　壱分　西前山村
一金　壱分　山寺半右衛門
一金　壱分　舞田村
一金　壱分　中野村
一金　壱分　保野村
一金　壱分　池田伝右衛門
一金　壱分　小泉忠衛門
一金　壱分　甲田藤兵衛
一金　壱分　横関伝左衛門
一金　壱分　東前山村
一金　壱分　西前山村
一金　壱分　山寺半右衛門
一金　壱分　奈良尾村
一金　壱分　平井寺村
一金　壱分　林藤兵衛
一金　壱分　小野八左衛門
一金　壱分　鈴子村
一金　壱分　石神村

〝若人の集〟

〝東信の歌声〟に参加

コースだより

東信のうたごえサークルも同じで上田市公会堂、一時のあいさつについて「若人の集合同合唱を唄われにして、上田厚生会社のうたごえサークルが一緒にうたうのは、おそらく地方では始めての事と思います。まず西塩田コーラスクラブ浦里合唱団遠く小諸労働団、なども、三年も前にうたいつづけて参りました。この頃農村にも沢山の、うたの会が作られて参りました。会場にいって見ると東塩田、長村農井沢、和村豊里などから手を切れない程で来たけれどこれは驚き声服出来るという確信あります。うたう人たちが多くさんで来たように歌への熱意は今技術に生かし努力に変り皆んなの術を高める研究班になってひろがり伸びて来るうたごえに応えていきます。大会のメッセイジの中の一言は忘れられません。「一人の人間の力はいつかり限界がくるそれをおぎなうのは努力だ。練習を積むことだ。」と朗読された様に、西塩田もやがてすばらしい技術が生れて来る事を信じます。

やはり唄う人の全体の技術が高まる事と思います。東信のうたの声は何の変りもためらいもなくみんなひとつにうたっています進んで来た合唱団ではその技術の低さが歴になって来ましたけれどこれは必ず

西塩田公報
編集兼発行人　小県郡西塩田村大字西宮　塩田公民館内　沢入秀男
印刷所　博社

選挙後の新態勢成る

四ケ村合村研究会

委員長に保屋野氏（村長）
西塩田関係の委員は十五名

地方選挙に依つて、一時中断された形だつた合村問題も、四ケ月振りに再び関係町村の態勢が整つて、七月二十日には塩田四ケ村合村研究会が塩田分校に開かれ役員保屋野友則氏（中塩田村長）を始め新役員も決定して、選挙後の組織の再編成が行われた。尚此れに先立つて、七月十五日に西塩田村合村研究会も新委員の顔合せを兼ねて招集され、役員の決定をみた。

文化部門を教育部門に改む

塩田分校に於て開催された、四ケ村研究会は、新に組合立中学設置準備会に代わるべき機会選挙に依る出席委員二名が各村より選出参加したため、西塩田関係の代表は十五名となり、従来の文化部に代つて教育部会として新設された。新役員及び西塩田関係委員の分科会所属は次の通りである。

会　長　保屋野友則　中塩田村長
副会長　林　三衛　東塩田村長
〃　斎藤　房雄　別所村長
〃　竹内　博　西塩田村長

◎教育部（十八名）
部　長　竹内　博（西塩田）
副部長　上原　貞（中塩田）
委　員　農坂　勝　中島　栄知　柳沢　佶　安藤　美久

◎経済部（十八名）
部　長　斎藤　房雄（別所）
副部長　関　有仲太（東塩田）
委　員　斎藤　儀雄　大庭　直人　樋口政郎　小池　芳平

◎行政部（十八名）
部　長　林　三衛（東塩田）
副部長　宮沢　繁喜（西塩田）
委　員　小池　留雄　黒坂　幹雄　中沢　和作　山極　梅子

外に四ケ村小中学校長及び組合役場職員が新設部会に分科される。

小学校正面校舎屋根ふき替
工費六万円教委で決定

七月二日、役場会議室に於て開かれた教育委員会に於て、本年当初から予定されていた小学校正面校舎の屋根ふき替工事の請負人を決定した。

此の校舎は、大正五年小学校が現位置に新築移転以来、ほとんど無修理のまま現在に至つたため、約百枚の瓦が破損して居つたもので、早急に修理を迫られて居た。

然し仮りに如何なる問題があつても、どれだけでも農地を荒廃に任せる事は、国家的にも大きな損失である。村に取つてもたゞちにこうした地を作る事は一方に於て、多く労働層を抱える現状に於ては良い事ではないそこで此れ等の問題を解決する一方法として自作地の場合は農業委員会の保護の下に、労力その他の希足に依つて再びその土地の一定生産力を確保する事が出来る様になつたならば、必ず無条件で返してもらう事にして、賃貸関係が理解し合い国土に生き、狭い郷土に生き行かなければならない運命に立たされている事を自覚して、土地の無い隣人に対つて土地を与え、お互に助け合つて生きて行きたいものである。

農地法の下では簡単に考えられない問題である。

小作者自身の内に、小作料を金納化され、しかも物納時代に比べて極めてわずかなもので、経営全体から見て大きな負担とも云えないのだから、荒して置いても耕作権はは所有して居た方が良い。と云つた考えがあるとすれば、問題は一層大きいといわなければならない。一方に於ては自作農の場合余剰耕地を持ちながらも、小作地として耕作権を移動してしまえば、再びその土地が必要となつた時、簡単に返してもらえなくなると、云う強い不安があるため荒して置いてもその方が安全だ。といつた人々もないとはいえない。此の問題はたしかに一度耕作権を放して仕舞えばそれを取得する事は、耕作権に於る耕作の保護、引いて農民生活の保障を理想とした小作法の精神にも反する。

荒廃農地をなくせ

何でも、出来るだけ多く収穫すれば良い、とう農業は、戦後我口に於て、身近には西塩田村に於てさえも、耕地の絶対量の不足と云う現実を前に、一部の人々の経営面に余剰耕地と思われる耕地を生じてきている。

然し只此れだけのものであればさして大きな問題とも思われないが、一方に於て大部分の土地の開放を余儀なくされ、極度に零細化した旧地主の一部、もともと経営面積が少く、しかも農地改革の恩典に浴さなかつた自小作農の一部の人々の土地への要求さえ強くなつて居るのが現状である。

即ち、質の向上は必然的に一定の作物を栽培するのに、所要労力と生産費の増大とを招き、更に西塩田村での特色としてあげられる増島干拓を含めた新工業開発の、農村潜在失業者の消化は、一部に於ては済されない様な気がする。

此の結果、個々の特殊事情と云う色彩を多分に持ちながら、我口に於て、身近には西塩田村に於てさえも、耕地の絶対量の不足と云う現実を前に、一部の人々の経営面に余剰耕地と思われる耕地を生じてきている。

然し只此れだけのものであればさして大きな問題とも思われないが、一方に於て大部分の土地の開放を余儀なくされ、極度に零細化した旧地主の一部、もともと経営面積が少く、しかも農地改革の恩典に浴さなかつた自小作農の一部の人々の土地への要求さえ強くなつて居るのが現状である。

即ち、質の向上は必然的に一定の作物を栽培するのに、所要労力と生産費の増大とを招き、更に西塩田村での特色としてあげられる増島干拓を含めた新工業開発の、農村潜在失業者の消化は、一部に於ては済されない様な気がする。

別所ヶ合村説明会

塩田四ケ村議会議員を対象として、七月二十一日公会堂で、地方事務所長始め関係者に依る合村説明会が新機員のために行われた。

青年団だより

○第五回世界青年学生平和大会に成沢県団委参加
プラハで開かれた第四回大会に引続いて、ワルシャワで開催される大会に、全県下の青年に依る報告会が七月二十日出発、西塩田でも団員一人五百円以上の資金カンパを七月上旬に行つた。

○青年団年令間統一に至らず
七月五日開催の県青連委員会に於て、各分団事情に依り統一不可能の結論に達した。

○第二回青年学級全県会流会
七月十日に行われたが欠席者多く流会、十六日の第二回も流会寸前の状況だつた。

◎青年の集い　上田市公民館に於て、九月一日より八月上旬迄

新議長柳沢佶氏

＝西塩田合村研究会＝
七月十五日に開かれた、村合村研究会は、新議長に柳沢佶氏、副議長には小池留雄を選出した後、村長の挨拶と今迄の研究会の経過報告が行われたが、それに対する具体的な研究討議は行われなかつた。

永久橋架設決定

西前山区中原にかねてから計画中の西前山区中原地積、柳沢与米蔵氏宅西側村道の木橋改修工事は、七月二十一日の競会に於て近く着工を決定したが、此の橋は木橋にあるため木橋では傷み早いので、此の機会にコンクリートによる永久橋にしたいと西前山側から要望があつたため、当初架修予算として計上されて居た五万円に西前山区負担一万円、村特別予算よりの支出二万円、計七万円で永久橋が架設される事になつた。

授産所擴張さる
作業成績も県下一に

授産所授産委員会では、入所者の増加と共に、最近狭隘の作業場では収容し切れなくなつたため、十蔵を作業場に改張して一場を広張する事に此の程決定着工した。

大きさは一間×四間で、改張費は約五万円が見積られている。

此の授産所の現況は、九間×二間半の作業場に在籍者五十九名、常時四五十五名が就業して居り、最近の業の調べでは、賃金も平均一日一七円四十銭で、県下一の成績を挙げており、優良授産所として折紙がつけられている。

此れについて、厚生係の宮下さんは、増島との関係で成り立つて居ると云う事もあるが、所長さん始め所員皆んなが一生懸命やつて居つてくれる事の賜だと感じ、しかし最近、長期無届欠勤が七名ばかりあるので、勧奨と入所希望者もあるので、入れ替も考慮しなければならないと思つて居る。と結んでいた。

良い環境の中で夏休みを
小学校の校外指導計画成る

小中学校の夏休みは、八月一日から始つたが特に小学校生徒の休み中における校外生活指導の重要な点から、学校側ではPTA、青年団、中学校生徒会の協力を求め又、学校側でも多くの指導者を出す等による指導計画が立てられたが特に一般に対する適切事項として、一、小さい子供に暴流びを教えないこと。

二、火遊びをしない様にする事。

三、水泳ぎをする時は、父兄はもちろん、子供のない人々にも、子供に親しみよりよい環境を与えて、夏休み中の校外指導を一層効果的に行い得る機、一般の協力を求めて居る。尚此れについて学校側から次の様な要項が寄せられた。

一、田畑を荒さない様な指導をし、てもらいたい。

二、公衆をさわがせない様にする事。

三、一般の協力を求めて居る。尚此れについて学校側から次の様な要項が寄せられた。

夏休みの校外生活指導について

西塩田小学校

夏休みは農繁休暇とちがつて、子供がぎびしい躾との為学校活動を続けることが出来ないから家庭にあつて自主、自律の生活をせず、平素学校ただけではできないいろいろな社会生活経験をさせるための休暇」であります。

学校から離れると、とかく生活が乱れ易くなる子供を励まして自分から学習できるようにさせ、身体の安全に注意して楽しく過ごさせ、社会性を発達させるために校外生活指導が大切と考えましたのでPTAの方々、青年団役員の方、中学校生徒会の御協力を得て指導計画が立てられました。計画の一端としまして七月二十八日には各分館をお借りして一斉に部落子供会を開きPTAの御参加を得て決められた生活事項が実践できるよう、八月十日ごろに再び部落子供会を開いて夏休み前半の反省会、楽しみ会をしたい意向、又水泳上の危険防止について

米穀予約推進協議会結成
集荷業者は農協のみ

去る七月二日の農業委員会に於て、今秋産、米穀の予約売渡制度に於ける推進協議会が結成され、その役職が左記の様に決定した。

会　長　西塩田村長竹内　博
副会長　農業協同組合長　農委会長　指定販売業者代表
会計出納者　斉藤　儀雄
幹　事　農業委員会長他十名
食事中塩田出張所長　中山弘次郎
農政係長　小林　隆久
西塩田村村長職務代理者　守　栄貴

引続いて協議会の基本方針について協議した結果、二十五日より四日間にわたつて各部落に於て食糧事務所当局者による説明会を開く事に決定した。

尚村内に於ける集荷業者は、農業協同組合のみである。

可搬動力ポンプ第三分団に設置

第三分団では、区の財政困難なため消防本部を通して隣家の動力ポンプを二十五万円で長野市高坂ポンプ店より購入、七月三日入魂式を行つた。

性能は四輪式並列二気筒十五馬力で一分間の放水能力五石余である。

今月の納税

◎村民税　二期
◎保健税

青蠶一八〇〇圓を要求
部落組合と賣先製糸で折衝

秋蚕掃立量の決定を目前にひかえて、七月二十八日午前八時から蚕業部会が農協会議室で開かれ次の事項について協議した。

一、蚕糸増収金の精算について掛目は部落組合を主体として変換されて居るが、二十日の変換後に、尚三百円を要求して掛目決定

二、蚕種掃立量の決定を目前にひかえて、七月二十八日午前八時から蚕業部会が農協会議室で開かれ次の事項について協議した。

一、蚕糸増収金の精算について掛目は部落組合を主体として変換されて居るが、二十日の変換後に、尚三百円を要求して掛目決定

側では凡、八六七掛を主張して折合いがつかず、尚今後の交渉にまなければならないが、取りあえず各蚕業組合で売渡先の蚕糸業者と変換して仮渡金一、五〇〇円の上に、尚三百円を要求して掛目決定

二百迄に行う

尚労力の調節、桑の経済、秋蚕共同飼育上等から、初掃秋四分六、一、秋蚕の掃立は、初掃八月十八又は半々の掃立計画を樹立する様各養蚕家に要望する。

二、夏蚕繭蚕共同飼育の条件は一齢一五〇円、二齢三五円（一枚当り）で精算する。

三、回転蔟の購入申込は、七月三十日迄に鋼育所に申込む。

四、蚕業共同飼育の飼育料は、各蚕種家毎に加算する桑の量が異るので、桑の使用量、管理の手数等がそれぞれ異るため、三年度養蚕期より過度の余剰蚕種のあつたものからは増徴する。

◎青年学級、懸案があるのかないのか、選挙さわぎに明け暮れして計画がおくれた上に、やつと計画が出来て、何時も民主的に、と受講者の意見を聞くべく会員会を開いた訳には良かつたが、流会さわぎには恐れ入つた。

◎農繁期の方が出費い、と云うのが、農閑期に忙しい青年団の事として誠に至言とでもいうべきか、流れて文展開期が来そうだ。来年の農繁期迄流しについでにドンノリコとこうわけかな？

西塩田酪農を語る座談会



戦後、国や県の奨励に加え乳製品ブームに乗って年と共に盛んになって来た酪農も、最近は経済界の変動に依って乳価も(C円から四C円に下落し一歩誤れば破綻にもなりかねない状況におかれているのは衆知の通りであるこの時に、如何にして合理的に取り入れていったら良いか、等について指導者の方と日頃から経営改善に熱心に努力して居られる酪農家の方に集ってもらいていただいて、十月十日夜農協で座談会を開いた。以下その時の話しを要約してみた。

（写真は座談会）

出席者
畜産技術員　山中　清雄
西塩田酪農組合長　黒坂邦一郎
副組合長　酒井　林
東前山　小出　清朗
十人　武田　吉治

＝泌乳歴は日産四石＝

昭和二十三年、それ迄七十八頭に過ぎなかつた西塩田の乳牛も、同年北海道から千六頭を導入、これが基礎牛となつて年々増加の一途をたどり、更に二十七年に十二頭の導入を同じく北海道より行つて今日では、総数一〇頭（販売目的の仔牛三頭を含む）泌乳可能牛は七三頭を数え、全頭乳量も昨年二月一石弱をした気慨も新しいのに、今年の五月には倍の日産四石に急速な増加をしたが、近い将来は、一〇石にしたいのが酪組の目標だという。

現在の乳価は、一升四二円で、八月一日から夏の繁殖期になつて四五円になるが、昨年の六二円の事を考えれば、えらい儲ると云えない。出荷先は全年の二百近は明治乳業だつたが、独占資本の将来を考え、農協が一手に受けて協同乳業に出荷している。

酪農組合は昭和二十五年、初代組合長久田民等によつて、結成されたが、組合における各種事は、なかなか重要なもので、各部面を組織しており、一日一反歩位の農耕は特に専門の仕事を持つている場合で、村の中で一番熟作反別を持つ人でも、殆んど一頭の必要はないといわれている（役牛の価値はあるが理論上で）。

そこで、天候にも支配されず現金収入の得られる乳牛に切替えると同時に、乳牛の役用化が考えられてくる。

従来乳牛は使役出来ないものと考えられたが、先進地の下伊那市田村や、近くは神科、滝野、本村でも二、三の人は本格的に使役しており、一日一反歩位の農耕は使わないという事の原因は、一、最初この村で飼育した人の会部が役牛飼育や使役の経験がなく「乳牛は乳を出す家畜だ」という考えで出発し、その乳価も次第に昇り、二にも二にも乳量だという事になつて乳量をわすかでも落す役用化は全然考えられなかつた。

二、乳牛は牛に依つて仕事の上手下手、足の速遅はあるが、一般に性質がオトなしであるといえる、調教の経験のある人か、計画的に根気よく使う人でない限り、人間の方で参つてしまう。

三、一人の農家位では、わざわざ鋸や犁を買つての役用や、役牛を飼うより、自動耕転機や、困つた時は役牛飼育者に頼め合う時でもできてくれるので、一日一反歩位は使う気がしない。

以上三点に要約される様であるしかし、一年間使い込んだ牛がどんな大都市でも自由に使う事が出来るのは事実なのだから、現在の飼育者はもちろん、役牛飼育者にしても乳牛に切替えて役用を考える事に本腰を入れる必要がある。

飼料自給が經營のカギ
欲しい積極的な村の振興策

サイロの設置で五割以上の自給飼料を

一部はそのまま刈取つて与える線にして今日を成した。

水田青刈麦については、十人でも実行をされているが、青刈するので田植も早く出来、丁度田植と養蚕の重なる時期の労働過重の緩和に役立ち、残留肥料も多いので施肥もひかえ目に行つている。サイロは初級的に八尺九尺だつたが五尺一本のものを造る方が良い。

畑作の場合は、この村にも萎病や立枯病で麦の出ない畑が荒れたままになつている所が多い、これに既肥を入れて緑肥作物と豆科植物の混播、青刈大豆、エンバク大麦、トウモロコシの様に輪作的に栽培すれば手に活用する事ができる。

此の外畦畔、土手の草を改良して行く方法もある。

桑園間作の場合は、四尺以上の畦巾なら一年間で個別施肥のコンモンベッチを作る事ができこれら自己刈取つた場合四〇〇の根が残つて緑肥となる。間作をする場合夏蚕桑は晩秋蚕事のできない下葉を利用する事。

夏蚕桑園砂は晩秋蚕事のできない優秀な飼料で、春蚕のものは、水分が多いので、ちよつとサイロ詰がむづかしいが、できない事は無い（一番下に石層を作り、藁を詰め入れて詰る）。夏秋の場合は非常に簡単で、日干しにしたり、此の様な所には桑を新植して古い大きい桑株を抜いて普通畑にする事も一つの方法でしよう。

此の様な所には桑を新植して古い株は早く枯らす事が肝要です。

市田村の例を引けば「土から乳を搾り、土で還元する」事を目的にしている為で、西塩田の乳量も年々増加の考え方は大部選んでいる様だが、単に乳牛そのものだけでなく「糞の畑の蔵」である堆肥舎はもつと重視されなければならない。

資金難には全額貸付を

乳牛が合うか合わないかは、以上の様に考え方、やり方一つであるのだから、幅広い視点から金融の積極的な施策を望んでおいて止まない。

麦小作畑
年々増える條斑病と立枯病
対策はソ菜類への轉換

普通畑に小麦を作り始めてから約一年は経過して居ると思います最初小麦や大豆を作り始めた頃は麦も大豆も割合生育が良くて収量もありましたが此処三、四年来は麦も初めの中は生育が順調でも、出穂を始める頃になると穂がまばらに成つた様な萎病や立枯病が出たり始めて六月も中旬からも包になると枯れた様な色になつて草丈が短かく成る時は根本からこけてしまう様になり、此の状態は麦を播き付けてゆく事はソンである事がお分かりなると思います。

どうしても麦を作らなければならない人は、必ず病気の麦株を全部ぬきとつて、石灰を反当三〇貫位を施して堆肥を入れ、大麦の高原麦の様な悪い影響にも耐えるものを作つて下さい。小麦に代つて作られるものとしては、馬鈴薯、菜種、玉蜀、その他の蔬菜等があります。労力と土地の関係を考えて適当なものを作つて下さい。

広がり萎病菌の勢が強く成つて「しいな」が多く成れるだけであります。

では此の様な所はどうしたら良いかと云いますと、麦類を作らない事であります。ひどい所なら三年位は他の作物に転換する事が第一条件であります。労力の関係やその他で中々他の作物に転換することは容易な事ではありませんがどうせ作つてもしいなしかとれないと分りきつているとするならば麦を播き付けてゆく事はソンである事がお分かりなると思います。

どうしても麦を作らなければならない人は、必ず病気の麦株を全部ぬきとつて、石灰を反当三〇貫位を施して堆肥を入れ、大麦の高原麦の様な悪い影響にも耐えるものを作つて下さい。小麦に代つて作られるものとしては、馬鈴薯、菜種、玉蜀、その他の蔬菜等があります。労力と土地の関係を考えて適当なものを作つて下さい。

米穀予約要請量を突破
六日現在で一〇三%強

西塩田村における米穀集荷業者として指定された酪農では、協議会の設立後直ちに予約奨行け業務を開始したが、発足に等約前渡金を農家に手渡すために、導くも十五日までに一応取りまとめる必要があるため、各農事部長を通じて予約を行つた結果、八月一日迄の数量は一二五九、六石に達し、好調なすべり出しを見せ、六日現在では一三三石と豪調な伸びを破、一〇三%強に達した。

尚西塩田村の集荷奨励量は、一九五石で、二四〇〇石を一応の目標とし、今年の作柄予想からも、昨年の供米を上廻るものと指導部では見て居る。

初晩秋蠶は四分六に
作柄安定は二期飼育で

秋季飼育を初秋蚕と晩秋蚕との二期に分けて飼育する事は、蚕作安定上労力の調節、桑葉の多収による良繭増産となるので、本年度は是非共、秋蚕二期飼育を実行したく存じます。

たとえ初秋一期に三〇〇掃立の場合、やゝ桑不足する人でも、晩秋蚕二〇〇を加えて飼育すれば、充分桑の間に合い、尚労力の調節がうまく出来良繭増産となる訳です。

したがつて秋蚕期は初秋六割、晩秋四割位の割合か、又は半々に飼育する事を目標にした実行して戴きたい訳であります。

飼育量の増加して来た今日は、以前の様に掃立量の少なかつた秋蚕と異り、蚕座の管理、特に稚蚕共同飼育所では薄飼で健全飼育をするために、一期に多量に飼育する事は不可能となりますので、是非共六・四の割合か五・五の割合で飼育する様申込に注意し実行して戴きたい。（T村）

曲が培う道義の高揚
珍らしい若い人の謡曲
＝野倉謡曲会＝

手塚氏をお願いして一月二十一日上げたがなを示を見つけて四月の十五日迄けいこをした。

現在は農繁期のために休んでいるが、お祝には何かは仕事を休むからやりたい。

今迄のけいこをふりかえつて見ると、これは健康上非常に良い事がわかつた。

腹の底からふりほつて力強うたう事はそのへの意志を強固なものにする。

各出目の中に出て来る言葉は道徳心の高揚に役立つ。

等の利点の下に多の後も一皷お稽古に精古を続け三月十五日に一応切上げたがなを示を見つけて四月の十五日迄けいこをした。

クラブめぐり (8)

室町時代の初期、約五百年前の音楽である謡曲をやつているめずらしいグループが野倉にある。

編集部では十月二十三日そのグループをたずね、責任者の荒井さんに色々とたずねてみた。

巷にジヤズやマンボが氾濫してとかく青年の生活が頽廃しがちな昨今、何か良い精神修養になるものは無いだろうかと色々と考えた末趣味としても健全であり、又冬期間を利用して自己を洗練する事もできる事から謡曲をやろうと考えた。

昨年本郷の手塚謡曲会について荒井さんが一人で謡曲の稽古を始めた。

所が本年一月上旬部落の青年数名から、できたら私達も仲間にしていただきたいと云う話があつたそこでできるなら成るべく多勢の人達をやつた方がよいと云うわけで希望者を集めた所、九名が参加した。この人達の年齢は最高三十才最年少で二十四才であつた指導者には荒井さんの先生である。

曲が培う道義の高揚
珍らしい若い人の謡曲
＝野倉謡曲会＝

手塚氏をお願いして一月二十一日上げたがなを示を見つけて四月の十五日迄けいこをした。

現在は農繁期のために休んでいるが、お祝には何かは仕事を休むからやりたい。

今迄のけいこをふりかえつて見ると、これは健康上非常に良い事がわかつた。

腹の底からふりほつて力強うたう事はそのへの意志を強固なものにする。

各出目の中に出て来る言葉は道徳心の高揚に役立つ。

等の利点の下に多の後も一皷お稽古に精古を続け三月十五日に一応切上げたがなを示を見つけて四月の十五日迄けいこをした。

農事メモ

○今年も猿イモチの予防の為に出穂直前の殺菌期（第一回目）と穂が八分通り出揃つた穂揃期の二回入斗式過石ボルドウ液を一反歩当り一石宛散布して防いでおいて下さい。猿イモチは始まつてからの措置では間に合いませんから、葉イモチの少しでも見えたものも及び猿イモチに侵されたものは、本年の玉蜀の価格が昨年程さえる高価だつたので、本年の玉蜀の播種も相当多いのではないかと思われます。本村の播種の適期は八月一日から月末迄です。適期より早ければ苗立が多くなり、遅くなれば苗立が多くなりますから適期をのがさずに播種する事が大切であります。

○畑作小麦の代作の一つとして菜種が考へられます菜種を畑へ直播する事も一つの方法ですが、移植をする場合は九月の上旬に苗圃に播種しておかなければ間に合わませんので、菜種を作る計画の人は此の時期に播種をしておいて下さい。

○菜や大根の播種期になります、発芽後の害虫による被害を防除する為に、播種した土の上に1日6Gの新粉剤を散布しておく。

○畑作小麦の代作の一つとして菜種が考へられます菜種を畑へ直播する事も一つの方法ですが、移植をする場合は九月の上旬に苗圃に播種しておかなければ間に合わませんので、菜種を作る計画の人は此の時期に播種をしておいて下さい。

消毒は穂孕と穂揃前に
恐しい稻熱病

○今年は玉蜀の価格が昨年程さえる高価だつたので、本年の玉蜀の播種も相当多いのではないかと思われます。本村の播種の適期は八月一日から月末迄です。適期より早ければ苗立が多くなり、遅くなれば苗立が多くなりますから適期をのがさずに播種する事が大切であります。

○畑作小麦の代作の一つとして菜種が考へられます菜種を畑へ直播する事も一つの方法ですが、移植をする場合は九月の上旬に苗圃に播種しておかなければ間に合わませんので、菜種を作る計画の人は此の時期に播種をしておいて下さい。

寄附御禮

長野市　宮澤治藏（旧塩沢）　三百円也

有難御費へ御寄附下さいました。厚く御礼申上げます。

助成扶給恩料

おらが村では年四百万円

郵便貯金は見返恩典が多い

「恩給扶助料は、国家資本の蓄積のために郵便貯金に致しましょう」。此れ村の郵便局の窓口に貼られた貯金勧奨のポスターである。ところでこの恩給扶助料の中には普通遺族給、軍人恩給、公務扶助料とが含まれているが、西塩田村での受給対象は、百余戸二百数十名に及び、年間支払額はざっと四百万円に達して居る。

此れ等の金を始めとした郵便貯金が何故重要なのか聞いて見た所局では次の様な一文を寄せて来た。

わが国は経済自立を図る目的で二十八年十月からデフレ政策が行われている。これを円滑に遂行するには貯蓄資金を全体の立場から見て最も必要な部面に有効に投資しなければならない。そこで財政投融資対策が必要となってくる。この融資の源泉の最も大きいものが郵便貯金であり二、八一九億の各種事業の設備資金の借入額の二分の一は財政融資によって賄われている。産業を計画的に発展させるため設備の拡充または改善を必要としながらも銀行等が融資出来ないもの、また銀行等の冷淡な中小企業の設備資金や農林漁業の設備資金等を供給するわけです。ですから郵便貯金がふえればふえる程、これ等に使われる率がふえるわけです。

地方債の引受

身近かな水道工事にも融資

様な計画的開発を貯蓄資金でやれることとなりますがそのうえ方が少なければ開発を見合せ縮少するか、或は公債等のインフレ的手段をとるか、或は税収等を攻め租税収入をふやすか、何れ好ましくない方法をとらねばなりません。

郵便貯金のもう一つの大きい運用先は都道府県等の地方債の引受けで、現在のところ地方債は全部資金運用部が消化しています。これは地方道路、橋、水道工事、学校等の様に使われる率がふえるわけです。

向上した春蚕検定成績

選繭蚕種家の統一が必要

先年来出荷された蚕繭の各府県別検定成績が、此の程判明した。此の成績は、蚕質向上の指導に当つて、指導部では、五船頭及び熟練の天候が四カ月のうち約一週間位の決定をするもので、今年は昨年に比して全般に向上した。

検定の対象となる項目について昨年同期の成績と比較する時全般的に一年は蚕質が向上して居り精算に於ても関係農家の努力の結果が現われ、四〇%を始め解上がり、糸質格付けでも一般に向上して居る。

蚕糸業界の一般的な傾向として、蚕種の統一が叫ばれて居るが、此の点からも蚕種家の統一を計る必要がある。

同転飼育を使用したものは成績の向上が著しいので、此の普及もつと考えなければならない。

住宅事情調査実施さる

上小では西塩田が対象

このたび八月二日午前〇時現在の状況によって調べる住宅事情調査をおこなうことになりました。

この調は建設省の指出調査にて全国で二五一市、一五九ケ町村が選び出されその一部の地域を標本の調査地域として、全世帯について調査を行いその結果から全国の世帯について種々の推計を行う仕組になっており新計理論に基いて定められるものです。

長野県としては三市八ケ村が指出となり上小地区では西塩田一ケ村がこの指出の中に含まれております、調査地域の選定は統計的新計局の本年十月に行う昭和三十年度国勢調査のために設立した調査区により調査致します。

本調査については、すでに各家庭へお願いと御協力願っておると思いますが住宅事情調査員の方がお伺い致し、質問及び実態調査を進めておりますがありまして住宅建設計画をすすめるとともに住宅の実情を把握するを目的としてをりますので御協力をおねがいします。

係

鑑病消毒の知識

良く使われるホルマリン

一、蚕室蚕具の消毒

普通ホルマリン二%液を使う。

蚕室内に蚕具類を持込み一個ずつ同時に蚕の内面に散布し、炭火を入れて七度以上にして百匁位子を参照して二昼夜以上置く。

ホルマリン液の調合方法

（注口×濃度÷百匁×調合量＝ホルマリン液の所要量）

例題 50匁 × 2% ÷ 100匁 × 2 = 1匁

蚕の内面積（平方尺）

	ホルマリン液の量	蚕室蚕具
高さ尺	蚕室の内面積（平方尺）	蚕室蚕具
六畳間	五九四	三升三合
八畳間	七二〇	四升三合
十畳間	八四六	五、二
	四、七	六、一

倍量蚕も同時に消毒するときは、ホルマリン液一を純水によって倍量にして使用する。

ホルマリンは普通三五%である。

二六倍の水をうすめて二% 三二倍の水をうすめて一% 即ちの水に対し一〇倍（一〇瓦を水一升にうすめたもの）の散布消毒にする。

二、蚕体消毒

1、ホルマリン液

左表はホルマリン液の濃度、尺坪当りの散布量の基準である。

蚕齢	ホルマリン液の濃度	散布量
2	八〇倍（約〇、四%）	約五勺
3	三〇倍（〇、五%）	一合
4	八〇倍（〇、六%）	一合

2、ホルマリン液

前記濃度の稀釈液を、蚕体がお分位の程度に散布し、三〇分一時間後に焼棄をふって給桑する。

3、高度消毒剤

有効成分五九〇対一〇の割合（重量）でよくまぜ合せて、散布前に蚕座を軽く掻き立て、散布し、その上に薄く給桑する。

4、BSA

BSAは硬化剤ともいわれ専門家として出来て居る粉剤であるから、そのまま用いる。水にとかしてはいけない。

散布量は蚕体の表面にかけ、三〇分一時間後に焼棄をふって給桑する。

小泉

趣味の手帳 (6)

生花

枯れた花を生かす

使用素材の異質

熟練要す

昔は、自然に生て居る木なり草なりを用いたものですから、用いる目的、色彩本位、自然本位にかかわらず花其のものの、生いたち、うまい、杉の葉や、すすきの花を染色して、使つて加藤植花の風雅さが主として、使つて加藤植花の風雅さが主として、使つて加藤植花の風雅さが主として

保母さん達福祉施設視察
東筑波田學院など三ケ所

保育所では、七月十五、十六の両日にわたって、裏磐梯の長野県波田学院、信濃学園、鐵の鳴る丘等有名な有明高原寮等の視察旅行を行った。

村にも縁深い有明高原寮
近く又一名入所の予定

此の視察旅行は、現在保育所の保母さん達の中で大部分が、保育施設以外の児童施設についてほとんど知らないので、此うした視察をして、保育の実際面に触立てもらおうと云うのがねらいで行われたと云うが、同行した保母の宮下さんは、視察してきた施設の状況と印象を次の様に語った

波田学院

松本電鉄上高地線下島駅下車すると数分で此の学院につく。

此処は、満十八才以下の不良行為をしたり、またするおそれのある児童を収容して、生活、学科、職業等の指導をして正常な社会人にするための、児童福祉法に基づいていたが、この様な施設の様な子供は統計的に問題が婚姻に何れも夫婦が当っていた。

学科教育は、義務教育の小、中学校の課程に準じて行われており卒業証書も出身学校宛で与えられ退院後にも精神的な目を残さない様な注意が払われていた。

信濃学園

波田学院の直ぐとなりにあって此処は精神指数五十以下の精神薄弱児を収容している関係で、此の様な子供は統計的に問題が婚姻中に、厚薬を手術や精神等で使った場合や、又婚姻中の不貞、性病異状分娩、等に原因がある事が多いので、此の様な注意を一般に呼び起こさせる事と、此うした子供を収容して、近親者の参考をとればだけでも除こうと云うのが目的だと思われる。

したがって特殊職業教育施設等も持たず、只楽しそうに子供が遊んでいるだけだった。

有明高原寮

大糸線の有明、有明にあって、十八才二十才迄の男子で、少年刑務所へ収容される前の比較的軽犯罪を犯した少年達が主に収容されており、中学校の補修教育が此処の分院になっている。

此の不幸な子供達をあずかって居る院長さんの話では、

家庭的な環境と係員の努力で入所した当時は、大てい厳しい反ばつ心をもっているが、次第に良くなって行く、特に此処での様な子供は精神的に問題が婚姻中に、厚薬を手術や精神等で使った場合や、又婚姻中の不貞、性病異状分娩、等に原因がある事が多いので、此の様な注意を一般に呼び起こさせる事と、此うした子供を収容して、近親者の参考をとればだけでも除こうと云うのが目的だと思われる。

したがって特殊職業教育施設等も持たず、只楽しそうに子供が遊んでいるだけだった。

有明高原寮

大糸線の有明、有明にあって、十八才二十才迄の男子で、少年刑務所へ収容される前の比較的軽犯罪を犯した少年達が主に収容されており、中学校の補修教育が此処の分院になっている。

此の不幸な子供達をあずかって居る院長さんの話では、

家庭的な環境と係員の努力で入所した当時は、大てい厳しい反ばつ心をもっているが、次第に良くなって行く、特に此処での様な子供は精神的に問題が婚姻中に、厚薬を手術や精神等で使った場合や、又婚姻中の不貞、性病異状分娩、等に原因がある事が多いので、此の様な注意を一般に呼び起こさせる事と、此うした子供を収容して、近親者の参考をとればだけでも除こうと云うのが目的だと思われる。

村のトピック

（十人分館）

○田植同放送行わる。

公民館文化部では、青年団の協力を求め、去る六日二十二日昨好評を呼んだ田植同放送を、区中央にスピーカー二台を取りつけて行い、労軽快な農音楽からはじまり時報、天気予報、公民館及青年団等のお知らせや農事のお知らせ及注意事項等盛沢山のプログラムで、梅雨期でとかく暗い気持になりがちな人々の耳を楽しませ乍ら音楽に合せて歌いながら田植する姿がみられた。

○新型モーター購入

区農事電化部では、かねてより懸案中であった籾摺用三馬力全閉式モーターを先月二万余円で購入した。

○保育所に蚊張を購入

区保育所では、可愛い子供の昼寝か、カとニエに悩まされてとかく自まるの夢い保母さんを困らせ

（新町分館）

○蛍も候も魅し合う

青年団では毎月一回位な場に付いて話し合う会を行なっているが

（西前山分館）

○トコ映画会行わる

暑天つづきで、深刻な水不足にある折柄ではあるが、緊張した区民の気分をやわらげようと、分館では七月二十三日区事務所で納涼ナトコ映画会を行った。

（手塚分館）

○田植ねう

青年団では、七月七日午後一時より手塚池の中に二本の旗田が有り池の水の引けるのを待って居たが、七月に入って水が引け、早速田植を行った。

続いて二十一日に団員六名が出て二股堰堤を行ったが、田の中に「ヒイロ」が沢山いてさんざんにかれて声を出して田から逃げ出して、さて一日大笑い、所がAさんアセが出て居たのもりける程だったとぞう。

（山田分館）

○映画会を行う

分団主催のもとに七月二十四日の夜、公会堂にて映画会を行った。

「この広い空のどこかに」、「怪獣あり主御殿」の二本立、会場は日、県大会に出場。

（増島分館）

○青連会生る

従業員組合文化部では、今度青連会を結成、六月下旬より千曲川原に練習を始めたが、会員六十名を越える盛況。

○労組県大会に出場

野球及び綱引大会チームは、上田地区予選に優勝して、七月二十一日、県大会に出場。

村のトピック

現在は特に近隣婦人会員がとんど新しく入る様になった。

（西前山分館）

○トコ映画会行わる

暑天つづきで、深刻な水不足にある折柄ではあるが、緊張した区民の気分をやわらげようと、分館では七月二十三日区事務所で納涼ナトコ映画会を行った。

（新町分館）

○蛍も候も魅し合う

青年団では毎月一回位な場に付いて話し合う会を行なっているが

（手塚分館）

○田植ねう

青年団では、七月七日午後一時より手塚池の中に二本の旗田が有り池の水の引けるのを待って居たが、七月に入って水が引け、早速田植を行った。

続いて二十一日に団員六名が出て二股堰堤を行ったが、田の中に「ヒイロ」が沢山いてさんざんにかれて声を出して田から逃げ出して、さて一日大笑い、所がAさんアセが出て居たのもりける程だったとぞう。

（山田分館）

○映画会を行う

分団主催のもとに七月二十四日の夜、公会堂にて映画会を行った。

「この広い空のどこかに」、「怪獣あり主御殿」の二本立、会場は日、県大会に出場。

（増島分館）

○青連会生る

従業員組合文化部では、今度青連会を結成、六月下旬より千曲川原に練習を始めたが、会員六十名を越える盛況。

○労組県大会に出場

野球及び綱引大会チームは、上田地区予選に優勝して、七月二十一日、県大会に出場。

保母さん達福祉施設視察
東筑波田學院など三ケ所

保育所では、七月十五、十六の両日にわたって、裏磐梯の長野県波田学院、信濃学園、鐵の鳴る丘等有名な有明高原寮等の視察旅行を行った。

村にも縁深い有明高原寮
近く又一名入所の予定

此の視察旅行は、現在保育所の保母さん達の中で大部分が、保育施設以外の児童施設についてほとんど知らないので、此うした視察をして、保育の実際面に触立てもらおうと云うのがねらいで行われたと云うが、同行した保母の宮下さんは、視察してきた施設の状況と印象を次の様に語った

波田学院

松本電鉄上高地線下島駅下車すると数分で此の学院につく。

此処は、満十八才以下の不良行為をしたり、またするおそれのある児童を収容して、生活、学科、職業等の指導をして正常な社会人にするための、児童福祉法に基づいていたが、この様な施設の様な子供は統計的に問題が婚姻中に、厚薬を手術や精神等で使った場合や、又婚姻中の不貞、性病異状分娩、等に原因がある事が多いので、此の様な注意を一般に呼び起こさせる事と、此うした子供を収容して、近親者の参考をとればだけでも除こうと云うのが目的だと思われる。

したがって特殊職業教育施設等も持たず、只楽しそうに子供が遊んでいるだけだった。

有明高原寮

大糸線の有明、有明にあって、十八才二十才迄の男子で、少年刑務所へ収容される前の比較的軽犯罪を犯した少年達が主に収容されており、中学校の補修教育が此処の分院になっている。

此の不幸な子供達をあずかって居る院長さんの話では、

家庭的な環境と係員の努力で入所した当時は、大てい厳しい反ばつ心をもっているが、次第に良くなって行く、特に此処での様な子供は精神的に問題が婚姻中に、厚薬を手術や精神等で使った場合や、又婚姻中の不貞、性病異状分娩、等に原因がある事が多いので、此の様な注意を一般に呼び起こさせる事と、此うした子供を収容して、近親者の参考をとればだけでも除こうと云うのが目的だと思われる。

前山揚水運転開始
旱魃に干割れた田も

カラ梅雨につづく日照りは、深刻な水不足を招いたが、前山水利組合関係の前山平は、殊に甚だしく所に依っては耕割れが出る程になったため、二十一年災害工事で完成した西前山中原揚水ポンプが、七月二十日から本格的に運転を始めた。

設備も、この程トランスを新設し、二十馬力のモーターが揚げる水量は、毎分二、三立リウベ（一立方尺）であるが、当事者は、沢山池に水の余裕のある限り交渉の上最大をつづけたい、と云って居る。

第三回塩田野排球大会
今年は西塩田で十五日に

今年は西塩田が当番になって居る、第三回塩田四ケ村公民館主催の野排球大会は、八月十五日前八時から、西塩田、中塩田の両校庭で開催される事になった。

野球は、青年（三十才以下）年層（三十才以上）及び各職域別チームの三チームを各村で組織し、トーナメントで行われるが、排球は、精鋭各一チームづつでリーグ戦で行われる。塩田若人の球意に御期待、御声援をおねがいしますとは体育部の弁だった。

前山揚水運転開始
旱魃に干割れた田も

カラ梅雨につづく日照りは、深刻な水不足を招いたが、前山水利組合関係の前山平は、殊に甚だしく所に依っては耕割れが出る程になったため、二十一年災害工事で完成した西前山中原揚水ポンプが、七月二十日から本格的に運転を始めた。

設備も、この程トランスを新設し、二十馬力のモーターが揚げる水量は、毎分二、三立リウベ（一立方尺）であるが、当事者は、沢山池に水の余裕のある限り交渉の上最大をつづけたい、と云って居る。

第三回塩田野排球大会
今年は西塩田で十五日に

今年は西塩田が当番になって居る、第三回塩田四ケ村公民館主催の野排球大会は、八月十五日前八時から、西塩田、中塩田の両校庭で開催される事になった。

野球は、青年（三十才以下）年層（三十才以上）及び各職域別チームの三チームを各村で組織し、

＝文芸＝

短歌

西前山文芸研究会

寒村国一選

児玉喜子

十年前のうすれし記憶探りつつ
くみの赤きを手に取りてみる

宮沢喜久男

敷くほどに頭ゆるゆるうねりを踏み折りて、行けば咲きくる高原の風

小山　金雄

青と百根に遠きるつるバラの今朝は大きく花開きたり

児玉ゆき子

クローバ花さく野辺に遊ぶらべば、祖母さへぎなにもなし

堀内喜美子

夕空の変り模様を小脇に忙しく行って桑を切り来る

投書　野倉　山極　豊

暑かり日も傾きて水辺の大木の影の現はれ涼しき

夕べ見しある今朝は星の露含みて咲けり朝がほの花

○水願俳句

俳句

山田女神俳壇

三峯旅館月選

歌碑

雨雲の迫りて鳴くや雨蛙

岡峯

乳子抱て母も来て鯔帆立つ

仙魂

山の湯や情緒豊かなり川鹿鳴く

志歩

日は落ちて谷は澄むけり田苔月

鎮守祭はためく五反帆かな

一松

あな尊社の若葉目を引て

源泉

嵐山々は夜の静かな山荘の手すりにもたれ川鹿聞く

加岭

朝霧の山は男神に女神田

緋の襷摺る乙女の田植かな

裏者

小学生の綴方から

我が輩は馬である

六年西組　児玉八十三

或る日我が輩の小屋に隣の伸ちゃがたらけのおじさんが我が輩を連れに来た。おじさんは我が輩を小屋から連れ出すと、近くの小川に引張っていった。小川の水はすこぶる冷たかったが流れがゆるく我が輩の姿が水の鏡に写見えたのでチョイトのそいて見ると体は案外大きいのにおどろいた。たま隣の所が含んで咲けり朝がほの花

○水願俳句

小学生の綴方から

我が輩は馬である

六年西組　児玉八十三

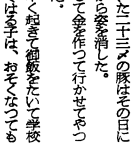
或る日我が輩の小屋に隣の伸ちゃがたらけのおじさんが我が輩を連れに来た。おじさんは我が輩を小屋から連れ出すと、近くの小川に引張っていった。小川の水はすこぶる冷たかったが流れがゆるく我が輩の姿が水の鏡に写見えたのでチョイトのそいて見ると体は案外大きいのにおどろいた。たま隣の所が

生活雑記
みなしごの夕餉

俺だって浅間温泉へ行ったじゃねえか。

おとと〳〵学校へ行きがけに「お金ちょうだい」と云う、前に「銀助へ行っても「いい」と云うから、「行けやれ」と云ってやったのだその時全く金がなかった。

きた時に思いきりおしりを前いた尻にとうこう云いながら俺は拭く暇眠るから小型に中指洗剤をつけて軽くこすっておとす方がよいです。



佐藤孝俊

「おひる迄に何んとかしておくかた不自由を承知で俺やんを腰にやったんだ、俺だって不幸だ。いや俺っかりだねえ。

両親のいない奴は全て、勝も皆んな不幸なんだ。

勝なんて、もう父母の顔も思い出そうとしても、出てこねえって云うじゃねえか。

そうした弟達のために俺は働こうとならなければならないのだ。

目先に楽って行く自分の性格を認識しながら。

戸籍のまど

○出生の部（七月分）

東前山　竹内田美子　行男
〃　鷲原　松子　茂春
西〃　笠原　豊子　延秋
手塚　市村　勝男　万勝男
〃　荒井　幸子　直登
〃　斉藤さと子　武士
〃　横田千男　宗一郎
〃　小池　幸子　福松

●死亡の部

西前山　加藤　タカ　七四歳

◎婚姻の部

鍬沢　正子　中込町から　肩沢　久　新町へ
佐藤　加吉　入から　玉井すみ子　上田市へ

編集後記

○夕立が始った、と云っても未だ雨はほしい。それでも日照りの年は農作だという。報もクビイモチとこれからの天候次第で農作間違いなしと指導部でもいる様な様になった。今日も雨空だ、よりほしい○祇花には第一期の奨学対象金が入るという。すべてに百姓のフトコロ具合を御了解の程をわだ。農者に向けなおそれで作るのも使い途の一つといえよう。

(1)　第９６号　（昭和27年7月3日 第3種郵便物認可）　西塩田公報　（毎月1回5日発行 一部五円）　昭和30年9月5日

西塩田公報

小県郡西塩田村 西塩田村役場編輯 発行所 印刷人 塩沢宮秀 印刷所 公喜堂印刷 発行人 村民公喜信 編輯兼印刷人 小県郡西塩田村 塩沢宮秀

村有林は分収率を提案

縣有林拂下權利九割を殘す

合村研究会

七月には塩田西方村合村研究会の再編成をみ、同時に西塩田村でも発足後の態勢が整い、西研究会とも呼ぶべきつつ研究が進められて居るが、その後の経過については次のようである。

西塩田村合村研究会では、合村に関して最も重要な問題は、村有財産処分ならないが、村有財産処分に関する分収率案を決定し、比率は旧村六分、新村四分位とするのが妥当であると、一応の結論を得た。

尚此の分収率に依る場合、西塩田村では他の関係村と比べて一人当りの割合は必ずしも有利とは云えず、むしろ劣る村もある。

引続いて八月五日には、小委員会の意見に基づき分収率案を以て県有林に関する権利について、合村研究会が開かれたが、席上分収率としては一割を主張する意見が多かったが、特に良いと云うものでもないので、ひとしお旧村には多く財産を残さなくても良いと云う意見がほとんどであったが、分収率の割合に依違を持たせて小委員会案を四ケ村研究会には提出する方が良いと云う態度を決めた。

県有林に関しては、地元の要望町村に無条件で拂下げて居るが、拂下げ分の八割を要望地域に一割を新村に出そうと云う案を、九割を残して一割を出すと云う事に修正された。

更に村の予想高は一、五〇〇石でこれからの供出量におゝいに期待がかけられている。

予約量の部落別は

十人	一九八、八石		
東館山	二〇、八〇		
双館山	二一、六〇		
手塚	四五、六〇		
新町	二〇三、二〇		
山田	二八七、八〇		
野倉	二八、四〇		

昨年の当村の初供出日は十月十日であったが今年は九月十七、八日頃には供出されるものと見られている。

今月の納税

固定資産税　第三期分

米穀予約一三六六石

目標量を一四%突破

政府と結ぶ米穀予約を結ぶ米予約申込数は九一、七三二であるが、昭和二十六、二十七、二十八年の実績平均一、三三二石に対しては一〇、二七%と切られたが、豊作を見越して目標量を一七二石上まわる数量の一、三六六石が予約申込数は一、三六六、五石、一四、三一二石となっている。併し昭和二十九年度供出生産者団体の理解があった為だが九五、六石で、一四八石で之に対しては一、四八石であった。

論説　結婚簡素化運動を育てよ

青年団家政部と農文協で結婚簡素化運動を取り上げて活動を始めた。もともと生活改善運動は古くから取り上げられ、此の村でも大正十四年に大々的に青年団が中心になって行われて居るし、不況の昭和七年には申し合せ迄出来て居る。又近くは昨年の冬をきっかけに此の問題が取り上げられ、全村的組織活動として結婚簡素化と云う問題の一つであった事は我々の記憶に新しい事である。

それなのに何故再び又此処で問題となるのだろか、ちょっと考えると誠に解しかねる様にも思えるが、それだけ生活改善、殊に結婚簡素化と云う問題のひっかけて行けたくない事情を承知して居るのだから、かえって結果が悪いと云うものである。此の様にお互いが承知して居ながら尚改められない原因は矢張り形に囚われ、そうさせて居る点が多い。

例えば今度の話し合いの中でも取り上げて居る様に、本飲み話し時は自分で他人の話しをしながらをテイにやった事と云われて居る結婚此れはお互が自分の家で頼れをする様な場合に出来るだけ簡素にやり度いと思いながら、他人の家でもそうしようと云う建設的な話し合いの場にしたいものである。又結婚と云う事本来の姿を考えて見ると、当事者の二人が新しい家庭を持ち、そして より幸福に愛情に充ちた社会の基礎的な単位として行く事や、結婚式そのものは今の第一挙げるために多くの金を使うと云う事は意味のない事で、その金はむしろ結婚後の生活を維持発展させるために必要なものである。

此の調査は大正九年から大体五年ごとに行なわれており今年は八回目で、ことに独立後初の国勢調査で、調査項目の多くなる事が予想されている。

来月一日國勢調査実施

期間中の催しはさけろ

国勢調査が来月行なわれる事になった。期日は十月一日、午前零時現在をもって全国一斉に調査される。此の目的は、我が国の人口の状態を正確に知る事が出来、又今迄の国勢調査人口との比較も行なわれ、更に各方面の一部は調査員が質問して歩に記入する事になっている。尚調査の時期に被調査者が不在となることは、調査遂行上困るので、十月一日から三日までの間に村内各地区で調査員が調査する事になって居る。

尚田中県の水久楓堰堤についても、各種の大会や、総会等多数人の集る催しは計画しないよう関係者より要望が出された本村の国勢調査指導員並に調査員は八月二十一日に内閣総理大臣より左記の諸氏が任命された。

指導員　斉藤　清人
調査員　一区　倉坂　彦奥
二区　竹内　省一
三〃　小宮山貞夫
四〃　市村　重蔵
五〃　樋口　弘茂
六〃　樋口　栄
七〃　猪股　幸雄
八〃　猪田　栄人
九〃　小林　政俊
十区　竹内次男
十一〃　黒田喜平
十二〃　宮沢以治
十三〃　宮沢広利
十四〃　安藤芳人
十五〃　平山幸一
十六〃　竹内栄勝

青年団だより

◎村団主催卓球ヤング大会　八月十四、十五日にわたって志賀高原で開催、参加者二十数名、

◎結婚式と簡素化の実例を聞く会　結婚する必要がある事を認めて小県蚕業青年も各ブロック毎に準備委員を一名づゝ選出研究する事になった。

◎東信地区青年団総会　小県、上田、南北佐久連青の四者合議会を活動の円滑化のために開催する事になった。

◎八月二十六日評議員会　村団主催で研修会を開くか否かについて評議の結果、分団員の意向を聴取する事前から決定は次回に行う事に決定

◎現代詩研究会　村団有志で結成し現代詩の鑑賞と創作を中心として運営する事になった。

久保橋改修さる

九月中旬縣直営工事で

本年度予算五万円にて木橋掛替に決定して居た塩野川橋は、村追加予算二万円に、西館山区の一万円の負担を以って水久橋に架設工事着手、目下七日完成し、八月十九日竣工検査が行なわれた。

この橋の工事委員には、冨沢喜平郎、宮沢良雄、小松寿男氏が任命されると共に、県の原案によって設計されていない。

又昭和二十七年度災害の手続上久保拡幅の久保橋の改修も行なわれることになった。

尚中河川については、県の原案によって設計されていない。

奥地林道延長工事

森林組合總会で決定

第十二回森林組合総会は、八月十五日午後一時より役場会議室で開会され、冨沢議長民が議長になって、昭和二十九年度事業報告書の承認、昭和三十年度事業計画と共に、奥地林道開設二線の施行を決定した。

工事費側は、前議会より上部えと有り、この節約には無垢樹脂樹脂の費用及祝儀凝水のものを除去すると今の者にはチンプンカン！

役場窓口変更

役場の窓口、事務分担が八月十五日より変りました。

村長　竹内　博
助役　申沢　和作

窓口番号

① 収入役　斉藤　徳隆
② 税務・土地家屋　福田　俊憲　宮沢　理己　竹下　和
③ 衛生・国保・保健指導　武田　茂美　竹山　富美
④ 戸籍・選挙・各種前期教育委員会・公民館・統計　島田　恒雄　斉藤　清人　市村みち代
⑤ 視察厚生　保育所　授産所・婦人会・社等　佐藤　ナツ　倉沢大八郎　宮下　栄法　守　栄貴　宮沢　明子
⑥ 農地
⑦ 農政・配給
⑧ 耕地・土木・土地改良・勤業　競輪・競馬・森林組合　小池　毅　財産組合　竹下　勝人　竹下　なを

強く残る家の観念

約九割が改善を希望

結婚簡素化運動

農文協と家政部で取り上ぐ

青年団家政部と農村文化協会西塩田支部では何回となく叫ばれながら、いざ実行と言う事になると中途半端になってしまう結婚簡素化運動を今度こそ実行に移そうとして、最近活発な運動を展開して居る。

此の運動が再び取り上げられた動機は家政部で七月下旬、先進地と云われる諏訪郡真志喜部の視察を行った後、更に村の実状を知ろうとして、各階層別に結婚簡素化に対する世論調査を行った所、青年層では八九%、中年層八八%、老年層七七%、平均八七%が改善をしなければならないと云う事実で、此の結果から再度簡素化運動を展開する必要を感じ、農文協でもかねてから関心を持って居たので協力して進めて行こうと云う事になり、八月三日両者合同で結婚簡素化に関する話し合いの会を開いた事に始まる。

席上では、簡素化が何時も叫ばれながら実行されない原因は未だ廃村に残って居る強い封建的な考えから、家と家とのつながりを基礎とした親同志の見栄と、更に子の立場からはそのつながりが余りにも強いため現在の家の秩序を破壊して生活を張する事が出来、結局長いものにはまかれろと云う事になってしまうためであるとし、此うした状況下で簡素化を進めるためには先ず各家の結婚のしきたりにはどんなものがあるかをはっきり知って置く必要があると云う手をうけて行く必要があると云う基本的な運動方針を決定した。

つづいて直接結婚する当人や家の人達の考え以外から簡素化を阻んで居る問題について第二回目の会が八月十九日に開かれた此の日の話し合いの中心になった事は、特におばさん達の茶飲み話や井戸端会議で、あの家ではこの額の工事委員には、冨沢喜平郎、宮沢良雄、小松寿男氏が任命されると云うことになった。

又昭和二十七年度災害の手続上久保拡幅の久保橋の改修も行なわれることになった。

尚この工事は長野県営で施行される。従って地元負担金は四西塩田平外二ケ村関係より賦課徴収され、奥林組合総会の借入の出来た場合は、その額だけ賦課金を削ることとなった。

役員改選にあたっては即事十名監事五名を選出し、次の諸氏が決定した。

理事
竹内　博　樋口秀実　宮沢　多
西沢真一　宮沢盛吾　竹下喜代
竹下岡司　平山武男　市村袋
仁　斉藤多十郎

監事
山極辰夫　黒坂　勝　吉池　庚
宮沢喜平郎　樋口　勇

困窮世帯一九戸

住宅事情調査でわかる

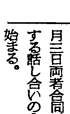
青年団家政部と農文協で結婚簡素化運動を取り上げて活動を始めた事は既報の通りであるが、此の運動が再び取り上げられた動機は家政部で七月下旬、先進地と云われる諏訪郡真志喜部の視察を行った後、更に村の実状を知ろうとして、各階層別に結婚簡素化に対する世論調査を行った所、青年層では八九%、中年層八八%、老年層七七%、平均八七%が改善をしなければならないと云う事実で、此の結果から再度簡素化運動を展開する必要を感じ、農文協でもかねてから関心を持って居たので協力して進めて行こうと云う事になり、八月三日両者合同で結婚簡素化に関する話し合いの会を開いた事に始まる。

住宅事情調査は、先ず所轄の通り調査区域として西塩田村が指定された為、八月一日現在で実施されたが、その結果が此の程まとまった。それによると

総戸数　七六九戸
主屋戸数（一人で住む）一〇戸
世帯戸数（二人以上で住む）七五六戸
同居戸数　三一戸
住宅困窮世帯　一九戸

となって居る。





集乳所増設

――西前山、山田に15萬円で――

＝協乳に團結する西塩田＝

農作のかけ声も日増に高くなると共に、米予約余力も、又飛躍の増収率も増加し、農家の財政もどことなく寛になつて来た様だ。そこで日頃大袈の牛を乳化に切替える程度よい時でもあり、将来を考える時、必要にもなつて来ているので、大部落の西前山、山田の程千四万五千円程の経費にて、山田製糸所西側と西前山中腹の優秀を誇る、スエーデン等の外国に乳業所を設置する事となり、八月二十六日より工事に着手した。此の機械は日本製のものでなく、最新式二段の水槽を作り防根はトタン張りである。之で西塩田村にも四ケ所の集乳所が出来た訳だ。此の様に徐々ではあるが、乳生産者の便宜がはかられ、最も適地である西塩田の酪農が将々と発展して行くのである。

しかし此の反面、これ迄に幸には相当の苦心がはらわれている事を忘れてはならないと思う。

今回酒乳業に出荷していた全三百より協同乳業に出す様になつた事は記憶に新しい所だ。此の趣旨は、生産者の自由な販売を殆ど全部が大切なのに、南信は飯水、北信は松沿と云う独占業者に左右されていたでは、将来充分に発展する事が出来ない結果になる。一方協同乳業は、昭和廿六年十二月頃より農協及び経済連、酪農組合三個所にて日産四〇〇石の乳処理

……西塩田の取つた酪農は優れて、会社一体となつて協乳に進むと云う事は他の村では殆ん見られない。篠野の大部分、本原、長瀬、塩川、田中等一本に協乳に統一したいが、方々のかゝりあいがあつて出来ないのが現状だと云われている。

先般の乳所新設にあたり脱脂乳は、無料で取りに来るから我が子に与えると云われ、少なからず迷い、一時は反対の気運さえ見えたが、結局昨年手痛の集乳所の件と統一精神を考え反対にならなつたので明乳が二、三万の補助をしたが、その後一ケ月間手痛の分だけ脱脂率が下げられていた事があつた。此の様に各面に多大の犠牲があるが、之を切り抜け大派な施設をするには、生産者が一体となつて対処する事より方法がない訳だ。

本村で稻の二期作に成功

藤坂九號八月に刈取り

理想の水田から倍の収量をあげる事は出来ないものか？　之は誰も考える事だが、此の理想も一期作が出来れば全然望めない事でもないと伊那地方で既に行われた事は記憶に新しい所だ。此の趣旨は、生産者の自由な販売を殆ど全部が大切なのに、南信は飯水、北信は松沿と云う独占業者に左右されていたでは、将来充分に発展する事が出来ない結果になる。一方協同乳業は、昭和廿六年十二月頃より農協及び経済連、酪農組合三個所にて日産四〇〇石の乳処理

農業に関して研究会を持とうやらないかとう気運が高まつた。他にもこの土台の出来た原因は昨秋に農業試験場、園芸試験場等に足をのばし秋に農業試験場へ行く思いの数々あるが、農林二十九号と云う種が普及されたのは秋の視察の結果であつた。のち協同組合会という名称が出来て基礎が出来

農業試験場に出かけ自転車で農事試験場、園芸試験場等に足をのばし秋に農業試験場へ行く思いの数々あるが、農林二十九号と云う種が普及されたのは秋の視察の結果であつた。のち協同組合

懸念される十月の台風

＝これからのお天気＝

長期予報

長野測候所より左記の通り発表になりましたので、参考にして下さい。

長野県天気概況

九月

太平洋の高気圧は自ら勢力が

丁度二年分と二度に与えた。退肥は余ましなかつた。一期作機坂五号の刈取は八月二十六日が適期となつた。平均一株二十本、一穂粒約百六十一百七十粒、二期作の場合は株数も生育良好だ。

「倣効も事だから」と云われたが「失敗したなら食わない」気で行つた。

場所は東前山堀田地区二百坪品種は農林五号（統初のもの）八月三十一日に稲刈を二尺八寸の亜植える事が必要だ。

種播草牧

来年の牧草は今が播時

生産者次第で高まる自給

今後の酪農は購入飼料だけによらないで、粗飼料は完全に自給しなければならない。飼料の自給率を高め、地についた酪農を営むには、農場の副産物等の資源を活用する事はもち論のこと、耕地を高度に活用し、飼料作物専用畑の活用あるいは畦畔等の牧草化を図る事が急務である。次にその方法について述べる。

畑作飼料作物

一般の畑作では緑肥を主体として栽培されているが、畑作の地力保全と合せて土地の高度利用と生産を高める為、これからますく作物には青刈えん麦、青刈ライ麦、青刈ベッチ類、クローバー類、ルーサン類等がある。青刈燕麦の栽培方法は実取りの麦類と殆ん同一方法でよいが播種量はこれより二三割多くまく。なおベッチ類は反当り二三升まきで四月下旬から十月中旬にまき付けると多く寒さにも酸性にも強く利用価値も高い。青刈えん麦は寒さに弱いので高冷地では秋まきは適さないが、八月下旬にまくと十月下旬から十二月下旬に刈り取り利用できるから晩秋の青草がない時に利用できるばかりでなく、栄養も高く、家畜も好む。青刈ルーサン（なたね）及びC・〇〇は春早くから利用でき穫量も多く寒さにも強く多く作付飼料として利用される。

水田裏作飼料作物

畦畔等の草地は家畜の飼料として

播種時期が遅れると生育が悪く、越冬できないから適期にまかなければならない。肥料は反当堆肥二百貫、過石五～七〆、硫安二〇〆位を播種前に施与する。

麥より有利な菜種作り

九月上中旬播でも良い

ので避けて必ず適期に播種して採種したものを利用して下さい。県で採種したものは発芽率が良く品質も揃つて居ります。

③苗作り

苗床の面積は本畑反当十五坪を用意して播種五日位前に四尺の溝の打整に施肥をまずの上作りをして良く起し、播種前日に施肥改良

肥を施して十分良く砕土平坦にします。

④播種

播種は反当五位を用意すれば完熟堆肥二貫、石灰二〇匁、硫安五〇匁、過石四〇匁、加里一〇匁を標準に施します。播種期は九月上旬で間に合います。

播種法は四尺の畝にて三間かくの条を作り三寸蒔きに二三粒の点播を行う。二三分程覆土を行います。その上を莚稈で薄く覆つて灌水します。発芽したら直ぐ薄い害虫駆除を兼ね二三回の追肥を施して十分に培土します。

仮植床は四尺巾の仮植床に五～六寸の畦巾として株間五寸に植え灌水します。仮植は苗の細根の多い健康な苗が出来て植付時の打撃に枯死をまずの心配がなくて良く活着します。

（東川晋次郎）

農事メモ

小麦の条播機や立枯病の出る所へ今年は麦種を作ろうと云う人が大変多い様に伝られます。之等の畑は乾燥地として麦種を植入れる事は誠に当を得た事と思います。その原因は種の沢山の花や葉が落ちると土地を肥します。沢山の根が土を軟くしてくれますので麦種を作ります。或程度の地力の維持増進が出来る事になります。その上麦種は労力がかゝりますし、反当収量も良くいけば二一三石位とれます。特に本年は価格が高かつたので小麦を作るよりは有利性があつた訳であります。

水田裏作には早生で種に強いものを作ります。そして収穫を畑に施して良く起し、播種前日に施肥改良

十月中に完了したい

＝緬・山羊の種付＝

毎日蚊と暑さに悩まされ通しの夏も過ぎ、皆さんの愛育している緬羊、山羊の種付期が来ました。

我が国の種付期は九月から十二月頃迄に行われるのが普通ですが之に種付期より百五十日（約五ケ月）の妊娠期間ですから出産は来年の二月頃から四月頃迄になるので又草取でも牧草としても最適です。

本村の場合弥々から十月から十二月頃種付をしているので、出産は三月頃です。

■種付場に出す場合ヨリ一ケ月位前から三月頃迄に一人立出来初めの頃迄は、柔かい春の若草にありますので、その間乳汁の分泌が充分にでる事が大切です。出産が二月にでも事が大切です。出産が二月

なお緬羊の種付期間ですから出産は年の二月頃から四月頃迄になるので又草取でも牧草としても最適です。

本村の場合弥々から十月から十二月頃種付をしているので、出産は三月頃です。

■種付は九月から十月末迄までにでも事が大切です。出産が二月

発育が劣り多く枝段の相違がみられるので、どうしても五千円以上と云う事は勧めません。

■種付は九月から十月末迄までにでも事が大切です。出産が二月

理的に後一ケ年前後から発情現象があるが（緬羊の場合は十八月位から遅当）発情の徴候は二四時間から四〇時間持続、或時しない場合の時期は十八日から二十三日毎です。

発情の徴候は、牡を慕い挙動が落着かず特に陰部の粘膜は顕紅腫脹し膣から粘液を分泌します。

又種付後の飼育も多数在ります。

蚕

昨年より一割増加

早蚘で初冬蚕は減少

西塩田蚕業の手際を

しめる蚕繭について、例により飼育助間をしたが、今秋の播付数量は昨年に比べて二千三百匁の増加との事である。

次に各部別の蚕付数量を示す

△秋蚕

上田社　二四八〇匁　長沢信和
千曲社　八六五五匁　信州蚕糸
片倉　六〇〇匁　秋花銀嶺
計　一四五五匁　松花山崎
昭栄　一五一匁　長沢信和
合計　五一〇〇匁

△初秋蚕

上田社　四七五五匁　秋花銀嶺
千曲社　一四五〇匁　信州蚕糸
×支　二〇八
片倉　三七二　五匁　秋花銀嶺
総計立クラム数二三七〇・五匁

△晩秋蚕

上田社　二四五五匁　信州蚕糸
千曲社　一八〇匁　秋花銀嶺
昭栄　一六五匁　秋花銀嶺
合計　八一五〇・五匁

訂正

先月号所載の二面の養蚕病害虫の記事の著者名小一氏を松しましたが市村氏につき訂正致します。

（編集部）

夏休みをかえりみる

良く守られた注意事項
技能的なものをもう少し

三週間にわたった小学校の夏休みが終って、八月二十六日学校では、夏休みの生活反省の学校児童委員会を開いたが、主な意見としては大体良い生活が出来たが、採集、観察等技能的なものについては不足して居た点があったものであった。此れについて学校側から次の様な総まとめとしての意見が寄せられた。

さきに夏休みを楽しく有意義にすごさせるために、家庭と学校の協力のもとに生活指導の話合いもたが、大体大過なかったことは個人の自覚と家庭の皆様の御協力のおかげであり、殊に暑い最中を水泳上の指導について一方ならない、御心配をして下さった PTA の皆様方、一部青年団の方々には大変御苦労して頂きありがたく良いました。そのほか学習事項につきましては、それぞれ努力のあとが成績物となって現われています。形式的なものはよくやってありました。採集技能観察記録、製作など作業の継続を図るものの技能的なもの（の努力が不足していた等が反省されました。この三週間の夏休みを楽しく健全に暮したことによって大きく成長をし第二学期の学習が力強く始められました。（小学校）

保母さんの講習会

上下保育連盟主催で、八月二十五日引佐所村農業学校に於て、幼児の取扱いに関する講習会と音楽、人形芝居等の発表会があった。

故平山正男氏「英霊」故郷に帰る！

七月三十日故平山正男氏（野倉）の英霊が故郷へ帰られた。

この日部落の人達多数が出迎の中に午後五時公民館前の式場に到着、栄法師の読経に続いて友人代表の弔辞、遺族、各種団体代表の焼香等が行われて後を終り御棺は なつかしの我家へと帰られた。

平山正男氏は、満鉄新京に勤務中応召、シベリアで行方不明、此度の復員調査で死亡と認定された。

趣味の手帳 (4)

今年六月の始め頃、役場前のバス停留所の角に「信州妙義」と銘打って独鈷山の案内板が掲てられたのを始め、西前山からの登山道の要所にも小さな指導標が設置されたが、その他沢山方面等にも設けられる様になった。

此れは鳳鉄の山遊クラブの人達が掲てて行ったもので、それもあらぬか今年は夏の前後等は独鈷山の登山者が変化に富み各所に若葉もあって賑わいをそえ又一味がある様はもちろん、並当然のことながら登山者の増加に伴い各所に更に

互に理解し合いましょう
嫁と姑の心得十ヶ條

戦後十年を過ぎた今日、家族制度の改革によって、嫁と姑との間柄も大分解決されてきましたが、まだ〳〵未解決のものが多いようです。時代の変化に無感な都会などではこう言う問題でもわりあいにスムースについているようですが、これが農村ぐるみとか、古い因習にとらわれた山村などの家庭では、まだまだ嫁と姑との間柄は円満を欠いているものが多いようです。

一、自分の育った時代の気質等を考えて嫁にはその気質等をさまざまと考えましょう。
二、自分の子の様に思ってよく色々親切に教えてやりましょう。
三、嫁は所持品でなく家族の大切な一員として迎えるのだと考えましょう。
四、若い者だけの時間と場所を与えてやりましょう。
五、嫁の病気の時や妊娠した時は一層心配させない様にしましょう。
六、孫の面倒は出来る限り嫁と同じ歩調で

家訓
姑の心得

はそれぞれ努力のあとが成績物となって現われています。形式的なものはよくやってありました。採集技能観察記録、製作など作業の継続を図るものの技能的なもの（の努力が不足していた等が反省されました。この三週間の夏休みを楽しく健全に暮したことによって大きく成長をし第二学期の学習が力強く始められました。（小学校）

保母さんの講習会

上下保育連盟主催で、八月二十五日引佐所村農業学校に於て、幼児の取扱いに関する講習会と音楽、人形芝居等の発表会があった。

忘れられた山と渓谷美
沢山池 独鈷山のハイキング

分一沢山池

つて見た。

一、沢山池を中心としたコース

此の一帯は堰堤平の稲作を一手に守って居るが、池が中心となり先年堰水施設も完成し、池の構造も拡張されて、池の周囲は公園化の計画もあり、余り山登りをしない人達には絶好の場所で、少し足を伸せば隣の木崎、市野々方面へ通ずる人も少なく道は良くない。ハのコースでは奥地林道が本郷の手前迄開発され、その後は未設後の林道が逐次開発されれば一時間位）

ロ、沢山池―八幡神社頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

ハ、沢山池―五社―時間半―梅の木峠―一、五社―時間二十分―尾根伝いに市峠―三社―時間二十分―沢山池―四社―時間半―村境―一、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

二、沢山池を中心としたコース

此の一帯は堰堤平の稲作を一手に守って居るが、池が中心となり先年堰水施設も完成し、池の構造も拡張されて、池の周囲は公園化の計画もあり、余り山登りをしない人達には絶好の場所で、少し足を伸せば隣の木崎、市野々方面へ通ずる人も少なく道は良くない。ハのコースでは奥地林道が本郷の手前迄開発され、その後は未設後の林道が逐次開発されれば一時間位）

ロ、沢山池―八幡神社頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

ハ、沢山池―五社―時間半―梅の木峠―一、五社―時間二十分―尾根伝いに市峠―三社―時間二十分―沢山池―四社―時間半―村境―一、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

良いコースは

イ、役場前―二、八社四十分―沢山池―三社―時間―独鈷山頂（備考沢山池迄二時間三十分位）

ロ、役場前―二、八社―時間半―梅の木峠―一、五社―時間二十分―尾根伝いに市峠―三社―時間―独鈷山頂（備考沢山池迄二時間三十分位）

ハ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

ニ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

ホ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

ヘ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

ト、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

チ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

リ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

ヌ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

ル、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

ヲ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

ワ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

カ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

ヨ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

タ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

レ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

ソ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

ツ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

ネ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

ナ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

ラ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

ム、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

ウ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

ヰ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

ノ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

オ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

ク、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

ヤ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

マ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

ケ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

フ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

コ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

エ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

テ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

ア、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

サ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

キ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

ユ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

メ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

ミ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

シ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

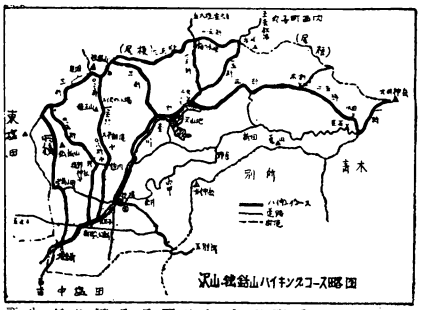
ヒ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

モ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

セ、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

ス、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）

ン、新町公会堂―二、五社―時間半―宮之入を経て村境―二、五社―時間半―大明神頂上（備考沢山池迄三時間半、豆石を経て鳳倉山池迄を通って四時間位）



科学的裏付となる
古文書埋蔵文化物
郷土史
先史時代及び原始時代の
郷土の文化 (2)

佐藤天籟

従来の日本歴史は、其の内容や年代など古記紀や日本紀続紀により、又以後の記れを中心とした古文献記載史料による神秘的な神話伝説を以つて史実とみなし、皇室中心主義、中央集権的な特権のイデオロギーの為に濃厚に彩られ、万邦無比だとか、八紘一宇だとか、抽象され観念されたものであつた事は、御承知の通りであります。

終戦後はかゝるゆがめられた史観からすつかり脱却して万国転換、清算として来の処置日本民族の真の姿に正直に響きかえらる可きだと、努力がはらわれて来ました。

此の地方でも現代と直結した考古学上の記録史料書による近代民間資料関係紙上で平気で採られたり、文部省指定六年で問題になつた月の輪古墳の問題をも居なからに見られたり、石器時代人の遺した貝塚や竪穴居住遺跡が、飛行機上からの写真で発見の価値を認識に発見されていた遺跡文化物によつて出来たか。従来の石器解放、科学的学究の一例ではありますまいか。

人間文化の暗
旧石器時代

（旧石器時代）
新石器時代（無土器期）
（縄文式期）
初期
前期
中期
後期
末期
金属併用時代（弥生式文化期）前期
中期
後期
古墳時代又は祝部式期
前期
中期
後期
歴史時代（以後土師器時代）
飛鳥時代
奈良時代
藤原時代（又は平安時代）以下略

日本石器時代は新石器時代までとする（以下次号）

史実の真実を求めようとするありがたい努力に外ならぬことと思われます。

満蒙をはじめ朝鮮の発掘にしても、欧米も日本も一般に其の調査にエジプトのピラミットよりも旧い作り得た材料によつて、石器時代、青銅器時代と分けられ日本では青銅器時代を特に金石併用時代と称するが普通であります。

なお其の二区分を文化面により

過去幾万年かの悠久の長期間歩んで来た人類文化の発達に応じて、種々の時代別区分があるが、歴史時代（以後土師器時代）飛鳥時代、奈良時代、藤原時代（又は平安時代）以下略

日本石器時代は新石器時代までとする（以下次号）

強い生活改善への要望
第一回青年の集い開かる

☆小県農協青年団家政部及婦人部役員研修会第一回青年☆

☆加えた保科さんと江ざんから、その模様を聞いて見た…☆

☆の集いは八月八日上田市の民館で開かれたが、此の記事☆

下部中心の指導が第一

この日集つた郡下の青年達は約二〇〇名で、本村からも男子二名女子六名が参加した。大会は定刻より少しおくれて十時半に開会式が行われ、太田団長、助言者代表等の挨拶があつて直ちに六分科会に別れて討議に入つた。

午後は一時から午前中に行われた各分科会の報告と、それに対する質疑応答に移つたが、此れは式場料理等の関係上行つたが、次にその報告と結論を要約して見ると、

一、分科会（討議されたこと、次の三項目）

二、分科会（討議されたこと、農村の封建性）

三、分科会（討議されたこと、農村の封建性）

四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

十三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

十四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

十五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

十六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

十七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

十八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

十九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二十三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二十四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二十五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二十六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二十七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二十八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二十九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三十三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三十四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三十五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三十六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三十七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三十八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三十九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

四十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

四十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

四十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

四十三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

四十四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

四十五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

四十六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

四十七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

四十八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

四十九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

五十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

五十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

五十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

五十三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

五十四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

五十五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

五十六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

五十七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

五十八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

五十九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

六十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

六十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

六十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

六十三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

六十四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

六十五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

六十六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

六十七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

六十八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

六十九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

七十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

七十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

七十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

七十三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

七十四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

七十五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

七十六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

七十七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

七十八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

七十九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

八十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

八十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

八十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

八十三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

八十四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

八十五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

八十六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

八十七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

八十八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

八十九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

九十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

九十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

九十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

九十三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

九十四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

九十五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

九十六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

九十七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

九十八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

九十九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百十三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百十四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百十五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百十六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百十七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百十八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百十九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百二十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百二十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百二十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百二十三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百二十四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百二十五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百二十六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百二十七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百二十八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百二十九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百三十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百三十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百三十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百三十三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百三十四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百三十五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百三十六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百三十七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百三十八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百三十九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百四十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百四十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百四十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百四十三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百四十四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百四十五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百四十六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百四十七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百四十八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百四十九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百五十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百五十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百五十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百五十三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百五十四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百五十五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百五十六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百五十七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百五十八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百五十九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百六十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百六十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百六十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百六十三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百六十四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百六十五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百六十六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百六十七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百六十八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百六十九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百七十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百七十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百七十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百七十三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百七十四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百七十五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百七十六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百七十七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百七十八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百七十九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百八十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百八十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百八十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百八十三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百八十四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百八十五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百八十六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百八十七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百八十八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百八十九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百九十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百九十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百九十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百九十三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百九十四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百九十五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百九十六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百九十七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百九十八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

百九十九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百十三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百十四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百十五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百十六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百十七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百十八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百十九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百二十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百二十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百二十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百二十三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百二十四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百二十五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百二十六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百二十七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百二十八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百二十九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百三十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百三十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百三十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百三十三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百三十四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百三十五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百三十六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百三十七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百三十八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百三十九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百四十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百四十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百四十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百四十三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百四十四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百四十五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百四十六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百四十七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百四十八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百四十九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百五十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百五十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百五十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百五十三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百五十四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百五十五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百五十六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百五十七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百五十八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百五十九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百六十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百六十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百六十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百六十三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百六十四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百六十五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百六十六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百六十七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百六十八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百六十九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百七十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百七十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百七十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百七十三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百七十四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百七十五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百七十六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百七十七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百七十八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百七十九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百八十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百八十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百八十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百八十三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百八十四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百八十五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百八十六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百八十七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百八十八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百八十九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百九十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百九十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百九十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百九十三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百九十四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百九十五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百九十六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百九十七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百九十八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

二百九十九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百十三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百十四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百十五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百十六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百十七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百十八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百十九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百二十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百二十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百二十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百二十三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百二十四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百二十五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百二十六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百二十七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百二十八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百二十九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百三十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百三十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百三十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百三十三、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百三十四、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百三十五、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百三十六、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百三十七、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百三十八、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百三十九、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百四十、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百四十一、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百四十二、分科会（討議されたこと、現在の衣生活）

三百

＝スポーツ＝

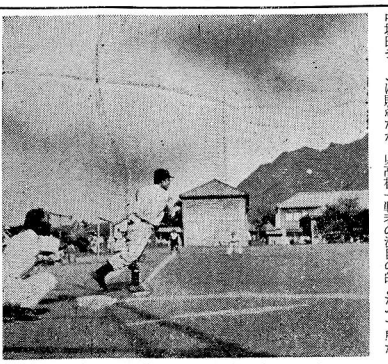
排球輝く二年連續優勝

＝塩田四ヵ村野、排球大会＝

第三回塩田四ヶ村野排球大会は八月十五日本村小学校及び中塩田小学校グランドで開かれた。此の日午前七時半開会式を西塩田会場で行い、当番村である本村竹内館長の始球式に依つて大会の幕は切つて落され、各村共それぞれ死力をつくして熾戦を展開したが、本村チームも遂に勝、バレーは二年連續優勝を遂げ、野球は青年、年層各チームが共勝で惜しくも敗退した。

青年、年層共に決勝で敗退

野球では、青年チームが決勝で 球界の花形竹内二郎君の出場が観 中塩田チームに敗れたが、県高校 戦者の注目の的となつて居た。



…写真年層チーム決勝戦…（西塩田対東塩田）

年層チームも一回戦は勝つたもの の決勝戦で東塩田との対戦となり エース竹内投手の投球も不調な り相手のペースに巻きこまれてす すめなく敗を喫してしまつた。

川西八カ村役場対抗野球に 本村チーム優勝

去る月四日東塩田小学校庭及 中学校庭の二カ所で川西八カ村野 球大会が開かれた。

七時半からの開会式に次いで八 時から熾戦の火蓋が切つて落され た、本村チームは勝ち進み決勝戦 に浦里チームを倒して初の優勝を なしとげ、大盛況の裡に午後五時 大会の幕を閉じた。

成績は次の通り

㊀一回戦　西塩田十八一青木

㊁一回戦　西塩田八一六　泉田

㊂一回戦　西塩田四一二浦里

㊃決勝戦　西塩田四一二本村

町村対抗大会開幕

野球長瀬、排球泉田と対戦

来る九月二十四日から二十七日 まで行なわれる上田丸子電鉄主催 の第七回上小町村対抗野球大会 に本村チームも参加するが、去る 六日の主将会議の結果野球は一十 四日第二試合九時から長瀬チーム と対戦する事になつた場所は市営 球場の本塁で行なわれる。長瀬チ ームは昨年度の優勝チームで又本 村チームは準々決勝で敗れて居る 今年は日照続きで、稲の作柄が 際立ち、豊作違いなしで、昨今云 はれて居るが、早生種が頭を出し 始め穂もこうべを垂れつゝ有り、農家の顔も自然にほころぶ。

そこで、盆踊りをと云う事に成 り（ここ数年は行われない）分館 文化部主催で、婦人会の人達が主 体となつて、老若入り青年少学一 同は景田チームと対戦する運に なつた。

バレーは二十五日市営コートで一 回戦は景田チームと対戦する運に なつた。

バレーは本村チーム今一快闘で 向う所敵なく二戦全勝して第二 年連續優勝の偉業をなし遂げた。

本村対戦成績次の通り

野球　青年チーム

一回戦西塩田六一五東塩田

決勝戦西塩田二一八中塩田

年層チーム

一回戦西塩田四一三中塩田

決勝戦西塩田六一二〇東塩田

職域チーム

一回戦西塩田二一六中塩田

バレー

一回戦西塩田二一一東塩田

二回戦西塩田二一一中塩田

三回戦西塩田二一〇別　所

村のトピック

十人分舘

◎老年会でハイキング

老年会では去る八月二日須川湖へハイキングをした。

◎ナトコ映画会行なわれる

去る三日夜八時より公民館で文化部主催によりナトコ映画が行なわれた。題名、緑の丘、陽のあたる家等であつた。

東前山分舘

◎満腹した試食会

青年団では山の下草払いをした慰安会を兼ね、女子青年の日頃の講習の腕によりをかけ料理のご ひろうに男子青年のおせじにも頻笑み鍋んは苦ろちしながら盛り上げた皿をたいらげた。

新町分舘

◎朝の大気を吸ふ

八月始め青年団では主その下草払いを朝五時に全員集合して行なわれた。

去る八月七日夜青年団文化部主催により、夏の一時をレコードから流れくるメロデーに耳を傾け廿一時散会した。

◎秋の祭り月四、五日に決定

何時もの年は九月二十四、五の両日であつたが蚕の都合により十月四、五日にとの様に決定した。

西前山分舘

◎映画上映

八月七日、分館産業部では全農映もよう舘にて新型養鶏、鉄力両、ニュース、桑の話等を上映七夕とあつて集り日全員参加して行なつた。

◎新料理の試食会

八月四日に行なわれた村団の料理講習会の新料理を取り入れ、食生活改善の先挙をかつて九月一日に農村で手軽に出来る料理の試食会を行なつて和気々々、味をしめた男子団員こんどは各班でやろうと云う事に成つた。

◎ダンス講習会

青年団文化部では新企画ダンス講習会を八月五日、二十一日に開き二回の講習でどうやら足の運びを覚えたらしい。

◎大豆手入

青年団では、向う矢の倉の大豆畑の除草を八月八日、三十一日の両後のせいかまんざらでもなさそうだつた、後夜の更げる迄レコードコンサートを行つた。

◎花売り

西前山4Hでは八月十二日の花市に農協指導部前で盆花を売り連営資金を獲得した。

手塚分舘

◎盆踊り行わる

今年は豊作違いなしで、昨今云はれて居るが、早生種が頭を出し始め穂もこうべを垂れつゝ有り、農家の顔も自然にほころぶ。

そこで、盆踊りをと云う事に成り（ここ数年は行われない）分館文化部主催で、婦人会の人達が主体となつて、老若入り青年少学一同は景田チームと対戦する運に なつた。

バレーは二十五日市営コートで一回戦は景田チームと対戦する運に なつた。

女藝

西前山女芸研究会

紫村園一遍

児玉けさ子

雨止めば稲田見まわる農夫等の シエルエット黒く野を行き来する

宮内勇夕男

汗あふるる額の卑に今日も又 水争いの話はつきず

児玉　富子

大陽にしたがう花の金の輪が 夏の陽光に浴び開きたり

小山　金雄

素秋に泣子なだめる人もなく 古き玩具にひねもす遊ぶ

農野女芸歌会

竹内　直美

ソバ花をもつ信濃の奥地の谷川に おき去りごとに開拓地の子

小林すみ子

うす寒さ感ぜし夕る唯一人 老いらし母はたらいに湯浴む

須沢　正明

山里はけざやき風の吹きそめて 鳴子の音に初秋は聞こよう

小池　清重

園出し姉はアカレスの平和祭に 世界の民と手をつなげる

七夕の生稲長れと願りたもう 君の瞳に涙あふれる

小宮山行徳

水きれて開れむための田面にも 今日は投水まわりてみたす

小学生の作文から

修学旅行

六東　竹下英勝

楽しい〳〵修学旅行海へ鰹波へと 屋に夜にゆめにまで見て又〳〵夜の 六年生として何時までも「記念 として思い出に残る旅行がやって きました。

前からの計画及注意をしていた くたびに準達の心はもうあの遠い 海に走つて行つていました。用意 したリュックをまくらもとに明日の 天気を心配しながら眠つてしまい ました。待ちに待つた今日…バス に酔車に寄てしから吹いてるすさ まじい風、互い楽しく語り合う。この楽しい旅、歌つたり食べたりして楽しく過ごしながら、又 相手なので本年とそれほど顔一同 はりきつて居る。

バレーは二十五日市営コートで一 回戦は景田チームと対戦する運に なつた。

今年は日照続きで、稲の作柄が 際立ち、豊作違いなしで、昨今云 はれて居るが、早生種が頭を出し 始め穂もこうべを垂れつゝ有り、農家の顔も自然にほころぶ。

そこで、盆踊りをと云う事に成 り（ここ数年は行われない）分館 文化部主催で、婦人会の人達が主 体となつて、老若入り青年少学一 同は景田チームと対戦する運に なつた。

バレーは二十五日市営コートで一 回戦は景田チームと対戦する運に なつた。

楽しい〳〵修学旅行海へ鰹波へと 屋に夜にゆめにまで見て又〳〵夜の 六年生として何時までも「記念 として思い出に残る旅行がやって きました。

前からの計画及注意をしていた くたびに準達の心はもうあの遠い 海に走つて行つていました。用意 したリュックをまくらもとに明日の 天気を心配しながら眠つてしまい ました。待ちに待つた今日…バス に酔車に寄てしから吹いてるすさ まじい風、互い楽しく語り合う。この楽しい旅、歌つたり食べたりして楽しく過ごしながら、又 相手なので本年とそれほど顔一同 はりきつて居る。

バレーは二十五日市営コートで一 回戦は景田チームと対戦する運に なつた。

戸籍のまど

（八月分）

㋐出生の部

十人　清水、明彦　登

東間山　木下　文子　喜男

手塚　倉沢　英子　三四重

〃　小池　宏毅

〃　小宮山久江　義秋

新町　宮下　典子　昭寿

〃　小林　除夫　広

㋑死亡の部

手塚　倉沢市太郎　九九才

野倉　池田　今作　八〇才

東前山　小宮山ちよ子　三一歳

◎婚姻の部

西沢千代子　上田市から

小林　隆士　新町へ

籠野（金城）　昭造　長編町から

米い　西前山へ

赤川智子（石川）　晴幸　入婚から

中山　万世　手塚へ

直己　丸子町から

◎高齢者の削除について

満八十才以上になる方で住民登録法による誤通知がなく戸籍に残つている方を職権削除しました。御心当りがある方は戸籍係まで御連絡下さい。

編集後記

「どうも忙しくて……」。編集部会の度び毎に皆んなの口から出る言葉である。八月も盆迄は行楽が多く、未になれば秋蚕、タバコ、百姓の忙しい様な閑な様な月である。

◎編集が進まないのも無理からぬ事である。部員も次百姓ですので見れば。

◎台風もない、雨も十度、気温も高い、それは農作を約束してくれるが、三三年来のわけのわからない天候は原因のせいとも云われる、今年の豊作もそのためなら、皮肉な死の吹ではある。

たいない。もつと強い信念で広い視野の自由を求めてとび立ちなく てはならないと思うのに……と 聞、牛乳配達が道路をにぎわして 人達の都市へ通勤が活発の電車によつて交通機関が活 動が始める。この間少しも休みの ような日々ではどうなるだろう ほんとに不安でたまらない。こん なに多事多端な中に夏の日もいつ までも続くかと思つた。

◎盆踊の部

上田市から

新町へ

長編町から

西前山へ

入婚から

手塚へ

丸子町から

手塚へ

◎婚姻の部

手塚　倉沢市太郎　九九才

野倉　池田　今作　八〇才

東前山　小宮山ちよ子　三一歳

生活雑記

平凡な田舎生活

牛車、子供の声等もいつとなく止み、閑静な村に夏の月が登つて くる。その光に一ぱい吸つて山だけがくつきりとしてしずまつている。

いつか都会にいる友の顔を思い出した……都会の夜、いつになつたら静まるか不思議なくらい絶えまなき活動を続けている。終電の電車が遅くまである頃もう新聞、牛乳配達が道路をにぎわして 人達の都市へ通勤が活発の電車によつて交通機関が活動が始める。この間少しも休みのような日々ではどうなるだろう ほんとに不安でたまらない。こんなに多事多端な中に夏の日もいつまでも続くかと思つた。

田舎の生活どうしてこんなに平凡だろう。……ばや～～とうつ。……ばや～～とのびきつた草の緑が月光に涼しく揺れ、冷気を与えた夜風につつまれ、冷気を与えた夜風につつまれ早くも秋虫の声がさびしげに盛りとつてくる。まばらにちつた農家の窓から静かな夜なはべの灯がもれている。

（野倉　平山すみ）

寄附御禮

金一千円也

十人出身

東京都太田区山王

二の二一二九

井沢　修慶殿

金五百円也

手塚組婚祝出身

東京都大田区糀谷町

中沢　三郎殿

右公民館報刊費として御寄附下さいました。紙上をもつて厚く御礼申し上げます。

妊娠届は早く出しましょう

丈夫な赤ちゃんは 妊娠中の攝生から

妊娠届は厚生福祉法にもとずいて赤ちゃんを出産する為には妊娠中の注意が大切です。

最近妊娠に対し無知識婦人が多くなりまた時は出産後妊娠届が遅くなり時は出産後妊娠届を出される人が有ります。

妊娠届は厚生福祉法にもとずいて申し上げるまでもなく丈夫で良い赤ちゃんを出産する為には妊娠中の注意が大切です。

最近妊娠に対し無知識婦人が多くなりまた時は出産後妊娠届が遅くなり時は出産後妊娠届を出される人が有ります。

妊娠後五カ月以内に市町村長に届出又妊娠中の保健指導を受ける事になつて居りますので遅れない様に後場所非出産に届出、母手帖の交付を受けて下さい。

（保健婦）

新型複式製綿機の
装着を完遂致しました
古綿打返しの御用命は
親切丁寧迅速の
三拍子そろつた当店へどうぞ
中野停留所前　電（中）54
みすゞ産業

西塩田公報
小県郡西塩田村役場
発行兼編集人　所民男
印刷所　田内久
西塩田村公報社

合村問題中間報告

四ヶ村研究委で発表

妥結しない分収率

中学は八千万圓の地域負担

◎…塩田四ヶ村合村研究委員会は、九月二十日全体会議を開き、それまでの各科会に於ける◎…る研究の結果、纏められた一応の目標について討議を行い、これを無修正で承認し、◎◎…同委員会の中間報告として次の様なものを各村に流して意見をまとめる事になった。◎

一、行政部

①役場の位置及び庁舎
庁舎は中央の交通の便の良い場所に、新村計画に折り込んで早急に新築する。

②支所又は出張所
機構
出納を兼ねる数能吏員　一名
国保、衛生、配給、住民登録事務員　二名（外保健婦一名）
戸籍事務吏員（暫定期間）一名
勧業（農協との関係があるので研究して適当な事務技術吏員を置く）
外に公社一名

③一般職員の身分の取扱い
促進法に依り、新村にそのまゝ引継ぐ。

④消防団の整備統合
全部統合する。現在の消防機械の配置転換は行わない。

⑤議会及び特別職の任期定数
新村になってなるべく同期に改選する。

⑥各種委員会の統合
△教育委員会　法に依る新村四名、職務選出一名とする。
△農業委員会　法的最数とする。
△国保運営委員会　新村の地区を考慮して適当数とする。
△選挙管理委員会　法に依る委員三名、補充員三名とする。
△国保運営委員会　農業共済組合　災害評価等の関係もあるので、補充機関を設ける。

⑦その他の委員会
消防委員会、土木委員会、林務委員会、衛生委員会は、新村になって地区等充分考慮して考える。

⑧社会福祉協議会
一村一つの協議会とする。

⑨診療所及び国保の統合
国保は統合する。別所の診療所は新村の国保運営とする。

⑩衛生施設
現在の施設、備品は統合する。

⑪授産所
現在の中塩田、西塩田の授産所は、新村対象とする。新村としてその他の地区にも授産事業を考える。

⑫保育園
新村運営に変える。

⑬土木関係
道路、橋梁、耕地、溜池、用水路等の継続事業は、新村として実施こそ行く。

⑭部落、大字等の在り方
大字は現在のまゝ、別所村は大字別所とする。部落も現在のまゝ、別所は三部落にする。

⑮自治功労者の取扱い
新村で考える。

⑯新村名
お互いに研究して戴く。（広い範囲から応募する事が良い）

二、經済部

①財産問題
原則的には全部持ち寄る。
△山林については分収率を決める。
東塩田村としては（東塩田村、現在東塩田四区、旧地区六分…維持管理は旧地区である）
新村へ現在の東塩田分である四分を、旧地区分の六分は旧地区へ。
外三ケ村としては、新村へ六分
旧地区へ四分（又は五分五分）
維持管理は新村。
△県有林は部分林の例に従う。

※部分林の例……東塩田村では国有林は二百八町歩となって居るが、八町のうち六、五割を地元に、村は三、五割を取って居る。

②温泉
原則的には、温泉も全部持ち出すべきだが、別所村の村民感情から別所に残す意見も強いので再考する。

③長期債
△長期債は新村で引継ぐ。
△簡組については、現在額の八〇%位を整理する。

④継続事業
再調査して新村で引継ぐ。

⑤一時借入金
旧村に於て年度内に返済する。

三、教育部

①小学校
原則として現在の四校をそのまゝとし、学区制については今後関係部落の意向と実状とを勘案して対策を考える。

②公舎
一本に統合し、新村は本館を、各部落に分館を設ける。施設備品は新村の選挙管理委会で研究する。

③分校
今後更に施設の整備と教員組織の一本化を計り、学校組合の合理的運営により一層の発展を計る。

④青年団　婦人会

⑤講演会
都道府県会長等まさをを交互を招いて、十一月上旬文化部主催で行われる。詳細は未定。

⑥運動競技会
各分団対抗、四ケ村合同大会による競技会を設け、十月十二日午後八時から、西塩田で第一回を行う。

⑦コーラス特別出演
十月四日中塩田小学校にてアケボノ合唱団発足一周年記念発表会が開催され西信コーラスも特別出演した。

⑧役員一部変更
浅仕　公衆部副部長　金沢勝子
新仕　公衆部副部長　竹下さち

お問い合せ下さい。

⑨学校問題
総計費　九五〇〇万円（用地一、五〇〇万円、一、五〇〇万円）
補助金　一般校舎二四〇〇万円
佐賀館　四五〇万円
起債　一般校舎一、九五〇万円
佐賀館　二八六万円
一四五万円
計　総工事費九五〇〇万円とし、補助対象金額約八〇〇〇万円を地域で負担する。

⑩青年団　婦人会

今月の納税

村民税　第三期分

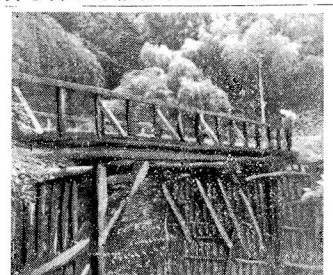
塩野橋壇島橋など改修

何れも今年中に竣工の予定

（写真は改修される塩野橋）

西川山区の塩野橋の橋台は、末四寸五寸位の木柱によって施設してあるが老朽して交通に危険な状態となり現在重量制限をなって来たが、このたび改修される事になり九月二十七日の工事委員会に於て請負業者により入札した結果、安藤建設が二十九万円で落札、契約成立した。工事大要は橋台二基をコンクリートで改修高さは七米、である。十月二日より着工され十二月迄には竣工の運びになる予定である。

工事委員長は原口喜十郎氏



空気銃も許可制に

十一月末日までに申請

銃砲や刀剣類に関する法律が改正されて、空気銃はこの十月一日から銃砲と同じように公安委員会の許可を受けなければ持つことができなくなりました。

単に持ち歩くことだけでなく、家の中や物置などに入れておくことも、友達のものを借りて持っていることも含むのであって、これらの場合には許可が必要であり、許可を受けないで空気銃を持っていると違反になり処罰されますから、許可を受けるようにして下さい。

譲渡は警察署、派出所または駐在所のいずれも受付けます。

許可願の書類の用紙は警察署、駐在所に用意してありますが、役場の福祉主任の所にもあり、便宜をはかっています。

許可を願い出る際はつぎのものを持って来て下さい。

1　印章（認印）
2　許可を受けようとする空気銃
3　許可手数料（長野県収入証紙にて二〇〇円）

尚詳細は警察署防犯係、派出所か、駐在所、役場防犯委員会まで。

なお十四才未満の者は許可になりません。猟銃誤射事故は満十八才以上です。更に知人や親類の人に譲るなどして違反にならないようにして下さい。

青年団だより

塩野橋壇島橋など改修

何れも今年中に竣工の予定

（写真は改修される塩野橋）

西川山区の塩野橋の橋台は、末四寸五寸位の木柱によって施設してあるが老朽して交通に危険な状態となり現在重量制限をなって来たが、このたび改修される事になり九月二十七日の工事委員会に於て請負業者により入札した結果、安藤建設が二十九万円で落札、契約成立した。工事大要は橋台二基をコンクリートで改修高さは七米、である。十月二日より着工され十二月迄には竣工の運びになる予定である。

工事委員長は原口喜十郎氏

藤の木に遊園地

地元の要望として季節保育所に、という意見もあるが、未だ試案の域を出で居らない。

（写真は出来上った遊園地）

六月二十四日に部落開放委員会の教育文化部で決定した、遊園地設置については、その後部落の承認に依って藤の木、地蔵共同作業所前に六月上旬着工、同一日に竣工式を行い、秋の農繁期が遊びたわわれ期をひかえて子供達が遊べるように整備する。

尚施設は総計費四万円、地元負担九千円、県費一万五千円、町費一万五千八百六十五円）で約百坪にわたり二八乗囲合プランコ一基、シーソー一基、その他鉄棒、砂場等が設置される。

尚此の遊園地は、地元住民の為めに造られたばかりである。此れをあえて中間費としなければならなかったのは、主として他の村について考えられる委員会では酷しを感じるのであるからである。研究に当っても政治的かけ引きは互に慎んで早期に解決してその実現を計って戴きたいものである。

合併については、すでに各地で行われ、その批判も出て来て居るので、それ等について良く研究して居る機があるが、残りの地域負担八千万円については、どの程度の負担なら納得の行く線が見出されるかである。

教育部会での中学問題は、補助金、起債について等見て計算されて居る機があるが、残りの地域負担八千万円については、どの程度の負担なら納得の行く線が見出されるかである。

最も合併を阻んで居る負担問題については、それだけに研究も多くなされた事は疑いもないと思われるが、各村の意見がまちまちの様である。特に先に合併した東塩田ではその時の例が後を引いて居てなかく〳〵むづかしい様であるが他の村でも独創的な案はともかく良いと思うが、東塩田の前例を良く研究して、合併後の財政と考え合せて納得の行く線を見出されねばならない。

教育部会での中学問題は、補助金、起債について等見て計算されて居る機があるが、残りの地域負担八千万円については、どの程度の負担なら納得の行く線が見出されるかである。

西塩田村に於ては少しも目新しいものでなく、それだけに抽象的な、どこう様な批判も出るのであるが……すでに今年当初に於て研究され問題が多く、村民に取っても承知して居る様なものばかりである。此れをあえて中間費としなければならなかったのは、主として他の村について考えられる委員会では酷しを感じるのであるからである。研究に当っても政治的かけ引きは互に慎んで早期に解決してその実現を計って戴きたいものである。

合併については、すでに各地で行われ、その批判も出て来て居るので、それ等について良く研究して居る機があるが、残りの地域負担八千万円については、どの程度の負担なら納得の行く線が見出されるかである。

教育部会での中学問題は、補助金、起債について等見て計算されて居る機があるが、残りの地域負担八千万円については、どの程度の負担なら納得の行く線が見出されるかである。

最も合併を阻んで居る負担問題については、それだけに研究も多くなされた事は疑いもないと思われるが、各村の意見がまちまちの様である。特に先に合併した東塩田ではその時の例が後を引いて居てなかく〳〵むづかしい様であるが他の村でも独創的な案はともかく良いと思うが、東塩田の前例を良く研究して、合併後の財政と考え合せて納得の行く線が見出されねばならない

塩田平の稲作検見行わる
西塩田は九十五%の出来
＝八月の日照が良かった＝

農林省では五日に、三十年度産米の第一回作況調査（九月十五日現在）を発表した。それによると全国の平均指数は平年収穫を一〇〇として、水稲一五、予想収穫高は九千四百五十四万二千百石となった。水陸稲合計予想収穫は七千六百万石余で昨年より二千百石となった。水陸稲合計予想収穫は七千六百万石余で昨年より二千百石となった。水陸稲合計予想収穫は七千六百万石余で昨年より二千百石となった。

今年度の稲の収穫予想指数は塩田四ケ村の農業委員会が合同検見を九月二十日午前八時半に中塩田役場に集合して行なった。

検見経路は、中塩田―東塩田―西塩田―別所の順で、その結果次の様な作況指数が算出された。

県農業基準反収	
中塩田	二、八七石
東塩田	二、八七石
西塩田	二、七〇石
別所	二、八七石

又、中塩田村の基準反収を一〇〇%とした場合は、

中塩田	一〇〇%
東塩田	九九・八九%
西塩田	九三・九九%
別所	八九・六四%

関係町村の役場の労苦に依る作況指数は、

中塩田	一〇〇%
東塩田	九八・五七%
西塩田	九五・七一%
別所	九二・一九%

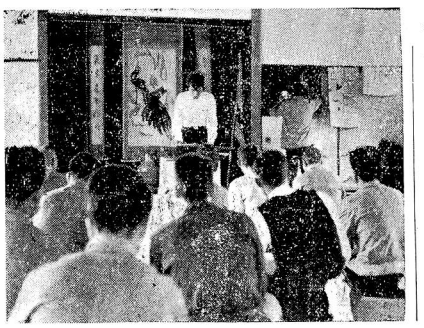
なお更に部外指導者機関である農協組合員、食糧、統事の出席者による検作作況指数は、

中塩田	一〇〇%
東塩田	九八・五%
西塩田	九五・〇%
別所	九二・〇%

以上の数字を総合すると、各方面の検見結果であった。

しかし此れは、一応の指数で、最後的には後日農業委員会の代表者会議で決定される。この様な方法で、郡、県、国と検見を行い、全国の予想収穫高が算出されるのである。

此の地方では台風の被害もなく、八月の日照が平年より多かったため、穂数、粒数とも多く稔が非常によかったものと考えられる。



演講の氏地菊は員會

クラブめぐり（十）

八年もつづく 明るい生活の歌声
＝コーラスクラブ＝

西塩田コーラスクラブとして継続されております。

歌謡的な歌、親隣な歌を見限つた若い人達が、ほのぼのと心の温る歌、力強い歌、すつきりと新鮮な気分になれる歌を求めて、土曜日毎に音楽室に集り、練習時間は大体二時間から二時間半、発声練習から始めます。

曲目は、日本民謡、ロシヤ、イタリー、ドイツ等の世界民謡、世界的に有名な作曲者の曲や、青年歌集の中の曲等を選んで歌います。

三〇分でもできられる様にと主任の先生にお話して、てできます。

歌が歌うことによつてわく親和的雰囲気が大きなもので、今では翌げられる様にくり合わせて治と出席している人もありますが、やはり農家であれば、農繁期の出席率の悪いのは仕方なく、その間だけ休みますが、できれば、永続せたいと思う希望が多くなりました。

毎日、自分達が挙している生活自身を歌を通じてもつと明るく楽しくしたいと思う一人一人の欲求最大の希望です。

労坂

牛乳日産四石に達す
講演等盛大だつた祝賀会

九月二十九日農組合では先号でも紹介した、山田、西前山両区の集乳所落成記念式は、四石祝を兼ねて、農協一同において三時三十分より開かれた。

この日上小経営連所長、上原正三、経済連春原、大沢乳業、（支部長）、増沢氏、特に関集乳所建設に当つた、安藤組長、中山畜産技術員、大井氏（安藤獣医）を始め多数の来賓を迎えて大盛況の祝賀会が開かれた。

講師に松本社組農部、菊池嘉氏、（乳牛の飼料管理について）同販売係、赤羽重太氏、（乳牛飼の現況について）おのおの一時間に亘る大熱演があり、そのあい間に組長より「日増なる村の発展はでも紹介した、山田、西前山両区の集乳所落成記念式は、四石祝を兼ねて、農協一同において三時三十分より開かれた。

この日上小経営連所長、上原正三、経済連春原、大沢乳業、（支部長）、増沢氏、特に関集乳所建設に当つた、安藤組長、中山畜産技術員、大井氏（安藤獣医）を始め多数の来賓を迎えて大盛況の祝賀会が開かれた。

講師に松本社組農部、菊池嘉氏、（乳牛の飼料管理について）同販売係、赤羽重太氏、（乳牛飼の現況について）おのおの一時間に亘る大熱演があり、そのあい間に組長より「日増なる村の発展は財政力の強化にあり、この意味において、養蚕、水田、そうした産業の中に畜農の発展を見出し一層の努力が必要である。」と挨拶があり、終つて組合員を中心とした祝賀会が開かれた。

水田裏作に玉葱を 定植は11月5日頃迄に

裏作は大体の土質には適しますが乾燥に弱いので過乾になる所はさけた方が安全です。排水の良い水田裏作、麦の代作として普通の畑作には格別作物など思います。

運作の費は割合に少いが、酸性には弱い作物であります。

整地＝前作物を収穫した後石灰を全面に撒布して全面耕起をして整地します。水田裏作の場合も稲刈後同じ方法で整地します。

定植＝麦の播種の適期と同じで十一月五日頃迄に植付ける事が良い。適期より十日以上遅れると、しみ抜けが多くなつたりして収量がが大に落ちしますから注意が必要です。尚小苗は早植え大苗は晩植にする様に心がけて下さい。

苗の大きさ＝定植期に於ける苗の大きさは長さが七～八寸で太さは大きさは長さが七～八寸で太さはし位になり二〇本百匁位のものが適当で之より小さいと収量が上らず、大きいとよく立が多くなります。若し定植迄にこの様な大きさにならないと思われる時は尿素を水にとかして追肥を行います。

肥料＝緑肥は多肥栽培を好み窒素肥料＝緑肥は多肥栽培を好み窒素が絶対的の条件とされています。

反当施用量の一例を示しますと堆肥、堆肥五〇〇貫、尿素五貫、溶性燐肥二〇貫、過石二〇貫、塩加六貫、石灰二〇貫、四貫尿素五貫



農事部長等 松本を視察!!

農事部並び関係着四〇名は、十月一日ロマンスカーで視察旅行を行つた。

目的地は、長野県種畜牧場松本分場と一日四〇〇石の牛乳を処理するスエーデン、デンマーク製の機械で操業する協同乳業株式会社、夏に折りから開催中の松本地方農産物展覧会を見学して八時半帰着した。（写真は視察した搾乳の実況）

農業經營 改善は現況を知る事から
適当な運営方法の判定が大切

自分の農業経営の現況は自分の農業経営の実態を調べてみる事によつてはつきりしてくる筈です。此の現在の状況を知る為には三つの異つた面があります。その一つは経営の環境即ち、自然的な気象地勢、土地の環境及び経済的、社会的条件即ち、交通の便否、市場の遠近等であるその二は経営要素の質及量とその組合せである経営の組織の状況である、その三つは経営組織が一年間にどのような動の生産状況、経営の動態的な収入と支出の状況等を出来るだけ数字を細かにして知る事です。

各自の農家が経営の現況を知る事ができれば、自然に経営や経済上の欠点を知る事が出来ます。然し今迄のように消極的に農業経営を行つていたならば改善点の発見はむずかしい事です。そこで現在の数字を基礎にして、之をいろいろな角度から分析して検討する事が必要になつて来ます。ではどんな内容を検討してみるか一、二を挙げてみれば……

農家経済として先ず第一に問題となるのは農業所得と家計費のバランスを見る事、更に経済余剰はどの位あるか、拡大再生産に用いられる自己資金はどの位か、と云う事に依つて農家経営に占める危険を判定する訳であります。

農業経営の組織を組立ている基幹部門と云つても良いが、ともかく作物なり、家畜なりで何が自分の経営における農業生産の中心になつて居るかを明かにする事ですその尺度は粗収益の大きさで計つても、又耕種農業のみであれば作付面積又は生産された物量の大きさだけで判断しても良い。

そのような主要部門が果してその潜在適合しているかどうか、市場商品生産として一時的でなく、ある程度長期に亘つて最も重要なものであるかどうか判断する事が必要です。

以上の諸点を総合的に検討してみて自分にうまく適合してゐかれるかどうかを判定し実行する事が最適な経営改善となる訳であります。

（東川晋友農）

夏蚕の検定成績わかる 回転族が繭質を向上

夏蚕の検定成績が、此の程判明した。

それに依ると今年は昨年に比して総体的に向上しているが、指導部では、今年は天候に恵まれ、蚕の生育が良かつた事と、回転蔟の使用が自立つて増加したため、不良繭が少なかつたのが主な原因で上族の改善が大きな役目をしたと云つて居る。

尚今年の蚕種家別繭糸は

上田社	日一二五×支一〇八
千曲社	日一二五×支一〇八
片倉	日一二五×支一〇八
昭栄	日九×支一〇八
高水社	信州×日豊であつた。

昭和三十年度夏蚕検定成績表

生糸量歩合	解じょ格	糸質格	選除繭歩合	関係製糸	関係部落	蚕種家
16.69%	1等	1等	1.7%	佐久製糸	東前山　第三	片倉普及団
16.81	2	1	1.3	〃	西前山　十人第一	上田社
16.85	1	1	0.8	小諸産業	山田堰口第四野倉	上田社　千曲社　片倉
16.40	1	優	0.7	〃	新田　北村穴平	高水社
16.84	1	1	0.9	昭栄製糸	十人第二　新町	上田社
16.56	2	優	0.8	〃	東前山第一第二	千曲社　上田社　昭栄
16.83	1	優	1.5	城下製糸	樋口　金井　紺屋村 上下久保	上田社　片倉　千曲社
16.85	1	優	1.3	鐘紡	野倉南	片倉
16 75	1 2	0 65	1 2		平均	

一俵の売渡しでも 受配出来ません!

予約申込では、年間供米を充分確保しながら残量を政府に売り渡したい思いますが、お米を処方御願い致します。後場農政課一俵でも政府に売り渡しをすると配給が受けられませんから、万が一、受配者証等を予約申込をした方は急報場の農協組合出の上書き、土地、家族労力、畜力、農具施設等を無駄なく充分有効に利用しているかどうか。例えば土地は反収の増大と地力の維持、家族の労働力については、特に農繁期にかけての労働の平均化等を検討してみる事が必要であります。

経営の組織は経営の生産体制に対して経営が所有したり或は利用したり出来る経営の資源、即ち、土地、家族労力、畜力、農具施設等を無駄なく充分有効に利用しているかどうか。例えば土地は反収の増大と地力の維持、家族の労働力については、特に農繁期にかけての労働の平均化等を検討してみる事が必要であります。

経営の組織は経営の生産体制に対して経営が所有したり或は利用したり出来る経営の資源、即ち、土地、家族労力、畜力、農具施設等を無駄なく充分有効に利用しているかどうか。例えば土地は反収の増大と地力の維持、家族の労働力については、特に農繁期にかけての労働の平均化等を検討してみる事が必要であります。

主要部門の決定＝経営部門を中心として補足的な部門、あるいは主要部門相互が完全に利用し合つて居るかどうかを考えて見る事が必要です。

以上の諸点を総合的に検討してみて自分にうまく適合してゐかれるかどうかを判定し実行する事が最適な経営改善となる訳であります。

（東川晋友農）

たから貯金抽籤会

農蚕第四回たから貯金の抽せん会は十月三日各部落の青年団から選ばれた女子団員に依つて、手探り民籤で行われる。

普通四尺の中に二尺の通路をとつて高さ四寸位にして、そこへ畦間五十六寸、株間三、五寸～五寸位に植付ます。植付の深さは約一寸位とし、しみ抜け易い所では一寸以上の深植とします。

管理＝植付後敵の強い所では、畦間に堆キ肥を敢いて敵害を防止します。特に作年の様に十一月中一雨もなかつた様な乾燥時には水を掛けてやる事の方法が必要になります。また病気の強い所では切蔟等を撤市しておけば病害防止に効果があります。

病虫害防除＝畦間は勿論せん然と鎧胸病防止の為に四～六斗式ボルドー液を一回位散布しておき植付ける様が良いと云われています。

（東川晋友農）

國家資金計画達成のため
村も協力して八月から
＝国土建設郵貯増強運動＝

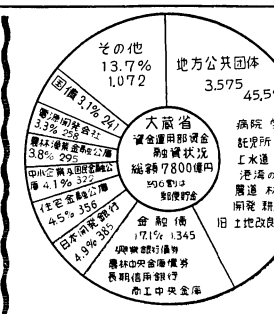
去る八月から「国土建設郵便貯金特別増強運動」が行われている、これは学校、水道等の建設に使われる国家財政投融資計画に基づく大蔵省の「運用部資金」のうち六割強を占める郵便貯金が、目標一千百億に対しその実績は七割そこそこと、不振な状態のため郵政省始め関係省庁、各府県の協力の下に十二月まで続けられるので、村当局としても此の運動には積極的に協力し推進する事になった。これについて郵便局から先ず身近の記事に引つづいて更に一般に理解してもらうために、次の様な説明が発せられた。

みなさんがあすけられた郵便貯金の総額は、さつと四千八百億円という大きなものですが、このおかねは大蔵省資金運用部をとおして、みなさんの町や村を住みよくする事業に使われています。

また、住宅金融公庫、日本住宅団をとおして住宅難の解消に役だつたり、中小企業金融公庫や国民金融公庫をとおして、中小企業の事業資金を供給しています。農林漁業金融公庫をとおして、農作業の機械化や、漁船、魚網などの購入、改善に役だつています。

さらに開発銀行や興業銀行、長期信用銀行などをとおして電力、石炭、鉄鋼、海運など日本経済の土台になる産業をおこしています。

このように郵便貯金はゆたかな町、ゆたかな村をつくるために使われるので、村当局としても先ず身近の記事に引つづいて更に一般に理解してもらうために、次の様な説明が発せられた。



趣味の手帳 (8)

現代詩(1)

最近は一般の手に
形式が感情表現によい

現代詩はその歴史が短く最近迄専門詩人の掌中に在つて厳形式の詩として完成されてきた。もちろん他の短詩形としての俳句短歌等一見完成されたものように見えるものでも絶えず脱皮をくり返して新しい分野を開いていく、此の意味からは現代詩は未だ大きな変革が行われる事は明らかに完成等と云う言葉は使えないものであるかも知れない。

然し何れにしても現代詩は最近に於いて専門詩人の手から我々の日常の生活感情の表現手段として変つてきている事は否定出来ないもとより此処では一つの趣味として鑑賞以上に評論をくり返す事はいたずらに理解を難しくし、しかも毛視化された個人の詩論となり易いため、一般に認められている様に努めて、出来れば既成の作品の鑑賞をする事によつて何が詩であるかを理解するという方法にしたいと思う。

現代詩に限らず短歌、俳句にしても其の成立している要素として形式と内容が等分割合いに含まれている事である、形式については、

貯金おてもやん　あんたの頃
貯金したではないかいな
貯金したあしたバツテンおろくんタイ
追々子供もふえたれば
まあだまあだよ
あんな時もんだいおてはとびき働きもん
あんの時におろすけんデ
あとはうちにかキヤア成うたい
みいのり一郎キヤア助めりやわずかな金高でん米もつもつてれとなる山となる
チヤカチヤカチヤ
（貯蓄ニュースから）

ピーチクパーチク雀畜の子

貯金は身のため国のため
二、一つ日掛けてもう一つ日掛け定期も入つて
夢ん時には苦しかバイ
苦しかバツテンおろくんタイ
追々子供もふえたれば
まあだまあだよ
何かと支出も多くなるけん
今に内ゾックり蓄い楽々くらしもきゃあしゆたい
あとはうちにかキヤア成うたい
みいのり一郎キヤア助めりやわずかな金高でん米もつもつてれとなる山となる
チヤカチヤカチヤ

（貯蓄ニュースから）

ピーチクパーチク雀畜の子

懐古園へ親子遠足
保育所のこのごろ

九月の保育日誌より

○日
久しぶりに園外保育

道も大変上手に歩ける様になつた。目的地まで長い距離だつたが、泣言を云う者もなく元気一杯歩いたのには驚いた。草花摘ろくろくな見学又餓鬼が出来て大喜び一日中楽しく遊ぶ。

○日
子供達とお花畑の草取りダリヤが、二輪咲いた。草取りはなかなか草と花の区別がはつきりしない様だつた。Mやんはなる草をはじからきれいに取つてくれた。九月に入つてめつきり涼しくなり風邪も良くする様になり年少組の子供などは起すのが可愛そうな位だ。又子供達のことだから飯も良くする。今日はズボン　パンツ。三回も洗濯。Tちゃんに布団を汚されお天気の悪いのには困つた。Hくんに紙芝居をせがまれた。紙芝居が唯一の楽しみなのかどうか。毎日の事で種がなくなつてしまいそうだ。

○日
運動会も近づいて来たので今日は野良着のまま全員を交えて広庭で遊ぐの練習をした。実に早く覚える。一日増し上達してうまくなり、今日あたりはもう大分上手になつてきたので嬉しかつた。これから先も飽きない程度に練習を続けたい。

遠足についての注意をする。
○無蓋使いしない。
二列乗車
○歌くづを散らさない。
○乗物の中では食べ物を食べない。

このようなことを約束したが果して守れるかどうか。

○日
折角楽しみにしていた遠足も昨日の雨でとう行く事が出来ず子供達もがつかりしてしまつた。K、Sちゃんはいつも元気が良いのに今日は病気にでもなつたかのように静かだつた。

○日
いよ〳〵待ちに待つた遠足。山田、手塚、新町、十人と四台のバスに分乗し七時三十分を廻つて出発。はじめての親子遠足に年少の子供等すつかり疲れてしまいお母さんを離れづのあまえ方には苦笑せざるを得なかつた。上田を八時五十分発の上野行は行楽シーズンとあつて大変な混雑していたが皆んなそれ〴〵に先日のお約束「二列乗車」「乗降中。

青年團、婦人会で座談会
「嫁と姑の心得十ケ条」
各条とも改正の余地

先に地方新聞紙上で郷土青年の激しい批判を受けた、「嫁と姑の心得十ケ条」について山田青年団では婦人会の同意を得て、もう一度この十ケ条に対する各方の意見を聞き、よりよきものにしようと合同討論会を開きました。

先ず地方新聞紙上で「嫁と姑の心得十ケ条」の朗読、四回おばさん連自が見えないためかみん〳〵の読みあつたが、そこには真剣な発言が流れていた。

「姑の心得十ケ条」に対する相方の意見はあまり出ず、唯青年会の側としては、「各〻……気苦労をさせまいと考えましよう」二条「にとれ、従つて「嫁々くしをなくするか入れるかなど活発な意見が出たが結局原案通り良い。五条「早く家風に慣れる様努めましよう」は「益々伸して行きましよう」は「家風に慣れる様努めましよう」は「家風に慣れる様努めましよう」は「家風に慣れる様努め

＝スポーツ＝

惜しまれた排球の健闘

＝町村対抗＝

◆――第七回、上が町村対抗戦、排球大会は去る九月二十四日頃からの雨も晴れ――◆

◆――絶好のスポーツ日和に恵まれ、上田市営球場及び市営コートにおいて開催さ――◆

◆――れ、本村からも野球部の各チームが参加四日間にわたって開催された…。――◆

本村野球チームは二十四日第二試合に昨年優勝チームの長瀬チームと対戦、選手一同はりきって試合にのぞんだ。試合は前半竹内選手、高機長瀬両投手の好投に一点をあらそう熱戦を展開したが、若い西塩田チームは五回おもわぬ事から相手に四点を取られ六回にも二点をくわえられて本村チーム撃破後のはんげきも一点におわり、期待にはんして善戦むなしく敗れ昨年についで二連敗をきっした。

排球チームは試合前、今大会きっての優勝候補とうたわれ注目の的であったが、一回戦は県出チーム西塩田、中塩田役場を勝ち別所村役場を決勝点とする計画が四日の四ケ村公民館主事体育部長会議で決定した、尚本村チームも参加を決定。

野倉分館

◎湯田中、渋へ旅行

青年団では、予その計画であった旅行を十月廿日、六日に、場田中、渋温泉方面へ行った。あいにく雨にたたられて目的地全部は見られなかったが、それでも楽しい二日間であった。

◎映画会開催

分館文化部では十月五日映画会を行う、上映された映画は「忍天狗」「この広い空のどこかに」及びニュース等、数本が上映されたやうである。

山田分館

◎山田池上手に牧草播種

十月二日に八木沢部落と合同で山田池上手に初の牧草播種を行なった。一町歩に近い傾斜地が、今迄のバラ、竹を切りオーチャードを播き、眺畔、牧草改良が共同でなされ眼である。

◎青年団旅行は長瀬へ

旅行シーズンを迎え田分団でも数多くの候補地の中から、今年ぎわいだった。

手塚分館

◎敬老会

毎日家にこもって居る老人に、大いに楽しんでいただこうと、去る九月二十八日公民館に六十名の年寄を招待、「しばい」にうかれた後、三ツの感じに各席が出来、こっけいな歌声に腹がよじるほど笑いこけた。

新町分館

◎大神楽奉行

近年まれに見る豪華につき、保存の二冊二日で行った。

西前山分館

◎図書購入

青年団では九月六日新刊図書を購入した。文化祭の寄劇ほか十冊。

◎ダンス講習

青年団では、会員が社交ダンスの出来る事を希望して十月四日練仕上げを行った。

◎秋祭り

恒例の秋祭りは十月五日産業組合の慰霊を兼ねて行なわれ、堀田鎮行社に依って厳粛会が雨の為に塩野神社から中神等に移されて盛大に行われた。又氏子総代会も開かれた。

東前山分館

◎公民館教室大講座を行う。

青年団では九月二十九日公民館の昼大、隣子の張かえを名にいその後一同で夜のふけるのも忘れて楽しいお茶の会をした。

◎第二回営本町―新町線工事着工

宮本町―新町線（公民館より小宮山加堂さんまで）約二〇〇米の拡張工事が十月十二日より始り約五日間で完成の予定。

◎自府市、見仙塔へ旅行

青年団ではかねて計画中の秋季旅行を五月廿五、六、七日に行った。

十人分館

◎父兄と一緒に楽しい一日

去る九月二十九日十人保育所では園児のレクリエーションとして父兄同伴で上田温泉へ日帰り旅行を行った。日頃親とはなれて遊んでいた園児等も今日ばかりは一緒に楽しい一日を過した。

◎紅葉の上州路へ

青年団では、去る十月五、六日紅葉の草津温泉へ一泊旅行を行った。

◎映画会行わる

区文化部では、去る十月八日夜七時三十分より公会堂に於いて、朝日新聞社提供による映画会を行った。翌日は朝日ニュースなど文化映画等数本が上映された。

村のトピック

☆―― 文芸 ――☆

西前山文芸研究会

駅伝競争開催

昨年より実施された駅伝競走は本年も十月三日文化の日に各村よりA B四名宛の二チームにより別所村役場前を出発、西塩田、東塩田、中塩田役場を勝ち抜き別所村役場を決勝点とする計画が四日の四ケ村公民館主事体育部長会議で決定した、尚本村チームも参加を決定。

第二回塩田

成績次のとおり。

⑴野球（二回戦）
西塩田二―七長瀬
⑵排球（一回戦）
西塩田二―〇県田
（二回戦）
西塩田二―二神川

絶たれた。

駅伝競争開催

昨年より実施された駅伝競走は本年も十月三日文化の日に各村よりA B四名宛の二チームにより別所村役場前を出発、西塩田、東塩田、中塩田役場を勝ち抜き別所村役場を決勝点とする計画が四日の四ケ村公民館主事体育部長会議で決定した、尚本村チームも参加を決定。

第二回塩田

成績次のとおり。

⑴野球（二回戦）
西塩田二―七長瀬
⑵排球（一回戦）
西塩田二―〇県田
（二回戦）
西塩田二―二神川

絶たれた。

湖のほとりにキャンプ張り終り
童心に帰る二十才の我は　児玉　富子

自らをさげすみて来し会合の
帰りの雨なご暮き月さす　富沢　喜久男

アルプスの尾根はるかなる
来し方を
槍の穂先に仰ぎて見返す　児玉　登男

底知れぬ青き湖水にこぎだせば
なれぬ手つきを指笑い合う　児玉甘き子

グラインダーに鉄する音
途絶えれば
静まり上り風に原風の立つ　増沢　富美子

嫁ぐ娘に送らんものとレースをば
何も恐れてあみ急ぐなり　投書　山極　豪

夕月に来れば光れり蜻蛉ぐむ
蔵をきりて開ける道に
やけ石に稲かりをれば蔵呆れ
て鎌のかげにコオロギのなく　みち子

幾月の生居にならんもなきかな
心をこめて壁紙を張る
さびしさをば君母我れれ住み居り
し、遺言の灯飾めてくりぬ　俳句文神俳境

三峯磯遊月宗匠

馬肥えて山野に満ちいたりか
癒漂しるせなき身を感ず鳥　源泉

声すれど姿の見えぬ雲狩
豊年や畦間を通さぬ稲の出来　歌雪

新婚の仲睦しき喜狩り
あったという声の大きい喜狩　志歩

広野一面波金波打つ畦の秋
うなりすんで山より高く風　周峯

豊年や金額の家改築す
山小屋裏に眠さう音狩　一松

豊年やうねりうねつて黄金波

豊狩や腎張気な観客
豊年や山村踏村人気つ
海荒れて屋島に巣う鵜子鳥　加吟

卯の花や闇夜明るき蛍の振

秋の衛生

風邪は万病のもと

青野菜の寄生虫に注意

暑かった夏も過ぎ、吹く風もすっかり涼しさを増し、食欲の秋も借り度い農業になりました。

殺しい伝染病も今年は、赤痢一名、疫痢一名、赤痢保菌者一名の発生を見ましたが、幸い県の御協力に依り他への伝染はせずに済みました事は何よりと存じますが、未だ未だ油断は禁物です、手洗いはもっとより七、暴飲暴食を慎んだお昼に二層注意を致しましょう。

次に秋から冬にかけ、やゝ多い病気に対して二、三申し上げて見ましょう。

一、風邪（昔しから風邪は万病のもと云われます）

予防

1、厚着のくせをつけない様に致しましょう。

広野一面波金波打つ畦の秋
うなりすんで山より高く風　周峯

団員二十名、甲井名物のブドウにまつわる思い出の旅行が出来、帰りには両手に名物ブドウのかごを抱えて来た。

健康診断

幼児以外は皆んなが受ける

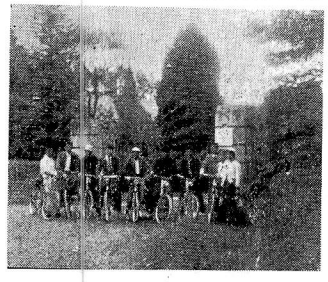
改正された結核予防法

こんど結核予防法が改正され小学校入学前の児童を除く全員が、健康診断を受けることになった。

これは厚生省で行った結核実態調査の結果、壮老年層に無自覚性の患者が比較的多く、これが年少者に対する感染源となって居る事がわかったために健康診断を受ける範囲が大幅に広げられる事になったためである。

また入学前の児童でも、保育園等で集団生活をして居る場合は検診を受けなければならない。

その他、今まで結核病の心配がある診断されてもその後の観察は自宅に任され、そのため発病して居るとから、検診の結果発病



銀輪をつらねて

西前山分団三井牧場へ

秋蚕も片付いて、秋祭り近づいた九月二十九日、西前山分団の青年達十名は、かねて計画中の自転車視察旅行で女性も混えて佐久平の国立三井種畜牧場へ行って来た。

前日の夕方降った雨上がりの道はベタルも重く、加えて所々に砕石の道路工事のために、長野、軽井沢なら比較的安全地へ行った人達も、さすがに参ったようだった牧場は、山羊、鳥、乳牛（ジャージー）が主体で、それぞれ折紙つきの優秀種畜をみたり、管理法等について説明を聞いてきた。

秋蚕も片付いて、秋祭り近づいた九月二十九日、西前山分団の青年達十名は、かねて計画中の自転車視察旅行で女性も混えて佐久平の国立三井種畜牧場へ行って来た。

前日の夕方降った雨上がりの道はベタルも重く、加えて所々に砕石の道路工事のために、長野、軽井沢なら比較的安全地へ行った人達も、さすがに参ったようだった牧場は、山羊、鳥、乳牛（ジャージー）が主体で、それぞれ折紙つきの優秀種畜をみたり、管理法等について説明を聞いてきた。

○目隠子の滑りを良くする法
滑りの悪い戸障子はまず刷のから良くみがき後に塗りになります。

○油瓶の洗い方
油瓶は洗いにくいものですが、馬鈴薯を五、六かおろし金でおろし瓶の中に入れて良く振り動かし、その後水を入れて洗います、この様にすれば油瓶がきれいにとれ、ツヤがでてとても美しくなります。

○ヨモギを解熱剤に
ヨモギの生葉五十枚位をきれいに洗い手でよくもんでけがとり、これを良く返しますとさらつき一杯くらいの汁がとれます、この汁をねる粉にのみ、厚めにとんをかけて温かくして寝ますと夜中にひっしょり汗がでて熱がひります。

○疣をきれいにする方法
疣の汚れをとるには、米糠を袋に入れ土から熱湯をかけてしぼりたすと白い汁がでます、その汁を疣布にたんでして、疣をよくと汚れがきれいにとれ、ツヤがでてとても美しくなります。

○ヨモギを解熱剤に
ヨモギの生葉五十枚位をきれいに洗い手でよくもんでけがとり、これを良く返しますとさらつき一杯くらいの汁がとれます、この汁をねる粉にのみ、厚めにとんをかけて温かくして寝ますと夜中にひっしょり汗がでて熱がひります。

○裏から張りつけると元おり
疣の汚れをとるには、米糠を袋に入れ土から熱湯をかけてしぼりたすと白い汁がでます、その汁を疣布にたんでして、疣をよくと汚れがきれいにとれ、ツヤがでてとても美しくなります。

○疣をきれいにする方法
疣の汚れをとるには、米糠を袋に入れ土から熱湯をかけてしぼりたすと白い汁がでます、その汁を疣布にたんでして、疣をよくと汚れがきれいにとれ、ツヤがでてとても美しくなります。

＝家庭メモ＝

ちょっとの注意で便利になる

鏡は古くなると
くもったり、はげたりして不便しますが、次の方法で長もちさせます。

○フリつけのこつ
洗濯ものにノリつける時塩を少しまぜるとツヤがでます。又夜の寒冷の時、汚れが落ちやすくなりますが、タバコの銀紙をにかわで裏から張りつけると元おり良くみがき後になります。

○油瓶の洗い方
油瓶は洗いにくいものですが、馬鈴薯を五、六かおろし金でおろし瓶の中に入れて良く振り動かし、その後水を入れて洗います、この様にすれば油瓶がきれいにとれ、ツヤがでてとても美しくなります。

○ヨモギを解熱剤に
ヨモギの生葉五十枚位をきれいに洗い手でよくもんでけがとり、これを良く返しますとさらつき一杯くらいの汁がとれます、この汁をねる粉にのみ、厚めにとんをかけて温かくして寝ますと夜中にひっしょり汗がでて熱がひります。

○目隠子の滑りを良くする法
滑りの悪い戸障子はまず刷のから良くみがき後になります。

○油瓶の洗い方
油瓶は洗いにくいものですが、馬鈴薯を五、六かおろし金でおろし瓶の中に入れて良く振り動かし、その後水を入れて洗います、この様にすれば油瓶がきれいにとれ、ツヤがでてとても美しくなります。

○ヨモギを解熱剤に
ヨモギの生葉五十枚位をきれいに洗い手でよくもんでけがとり、これを良く返しますとさらつき一杯くらいの汁がとれます、この汁をねる粉にのみ、厚めにとんをかけて温かくして寝ますと夜中にひっしょり汗がでて熱がひります。

秋口に多いとびひは、子供に非常に伝染し易く、又仲々治りにくい皮膚病です。

予防

1、皮膚は常に清潔に致しましょう。

2、とびひになって居る人に、さわらない様に致しましょう。

治療

1、とびひは一つ一つ根気良く治療する事が大切です。例えば一つでも出来たら成るべく健康な皮膚に膿を移さない様、ペニシリン軟膏、ダマリン、マーキロ軟膏、ハリバ軟膏等をガーゼにつけ小さく切って一つ一つ絆創膏で止める様にして下さい。

2、沢山広がって来た時、早期にペニシリン注射効果がありますから、医師の診察を受け、又ドクダミ等の煎液、飲用等も効果があるものです。

3、寄生虫、胃腸、痔疾の悪化を防ぐ事が大切です。

4、天気の良い日は、家を開け放しましょう。日光にはタミンDが沢山含まれて居ります。自然の暴風は遠慮せず受けましょう。

治療　風邪は早いうちに完全に治す事が大切です。

1、鼻カゼの初期に体の隅まるお薬又は飲みぐすりの等を飲んで、ゆっくり寝かに休みましょう。

2、高熱の時は、早期に医師の診断を受け、肺炎等にかからぬ様に致しましょう。

二、とびひ

西塩田公報
小諸郵便局
西塩田村役場
発行兼編集人　小沢宮秀
発行所　公民館
印刷人　田中喜信
印刷　綿貫男社
久保

共同募金目標達成!!
實績は五万七千七百円余

▼——十月一日から、全国一斉に展開された共同募金運動は、西塩田村でも五万六千七——▲
▼——百円の募金目標が提示され、それに依って実施した結果、此の程集計され目標を——▲
▼——遥る五万七千百三十七円が、十月二十九日に八十二銀行に寄託された……。——▲

約千円割当目標を上廻る
期間内完遂は始めて

例年行われる此の運動は募金要綱にもうたわれて居る世の不幸な人々の心に少しでも光明と希望と歓びとを与えるために、民間の手に依ってお互に助け合う事を目的として行われて居るわけであるが、此の村でも五万六千七百円の募金目標にしたがって、共同募金委員会（各部落総代七、民生委員八、中小学校長二、婦人会役員一四、青年団役員五、計二六名）に依って募金計画が樹てられ、それに依って実施されたわけである。募金計画は、免税限度入二万円（青年団相当一回）職場募金五千五百円（増額）学校募金千六百円（中小学校）戸別募金四万二千円（婦人会相当民税割二万一千円、戸数割二万一千円）合計五万九千百円を予定して立てられ、十月一日から運動を展開した結果前記の五万七千七百円余の実績を挙げる事が出来た。

尚昨年は、映画収入を多く見込んだ所、現行税の国税移管に伴い開催に制限を来たしたため、目標達成が期し難かったが、今年は目標額も昨年の五万九千六百円を下廻り、更に計画に従事したため、支障なく始めて期間内で達成する事が出来た。

此の募金額達成に依って、村に現況される金額は一万七千百円と見込まれて居るが、使途については委員会に於て研究される事になって居る。

総務委員が具体的資料作成中
村合村委審議發展せず

西塩田村合村研究委員会は、去る十月十二日、四ケ村研究会で発る十月十二日、四ケ村研究会で発る後、要綱を行っただけであった。その後、各村の意向に基づいて四ケ村総務委員に依って、具体的な事を目的とし、此れに関連した具体的な事項さえ明示して居るその組織も両者から名ざしに技術指導員に、委員に加えられて居り相当強力な組織であった。

所が此の委員会が出来てから活動は、当初は活発であったらしいが、時日が経つにしたがい、更にその後数回を重ねたと云った事がほとんど無かったために、今かかれ見られなくなって、任期が一年と決められた委員の改選さえ行われず、有って無きがごとくであってしまった。

此の委員会は、前記の様に村にパコ栽培と養蚕経営との間に存在する調整を未然に防ぎ、それに依って両者の発展を期する事を目的として居るのであるから、平常の指導を怠り、又緊張したいる。に従来ならもっと短期間に消去すべき摩擦を生じ、又緊張したいる。に従来ならもっと短期間に消去すべき摩擦を生じ、又緊張したいる。に従来ならもっと短期間に消去すべき摩擦性が長く続いたのであろう、との事である。

此うした理由は今年の被害の一切を時候気象のもたらした、不可抗力のものであるとの云う事に帰着するとの云う事に帰着する。

此処数年被害が無かったから、放置して置いても、よもも問題の起る様な事はあるまい、等と都合良く考えて居ったため、今年の様な結果を招いたとすれば、此れは明らかに、そうした機関を持たなかったからである。したがって関係者の責任を問われても仕方がないわけである。

今年の被害は、農協指導部でも指導して居ったが、夏の旱魃に依ってタバコの生育がおくれたため収穫がおそくなって秋蚕に被害を生じ、又緊張したいる。に従来ならもっと短期間に消去すべき摩擦を生じ、又緊張したいる。に従来ならもっと短期間に消去すべき摩擦

論説
タバコ被害を無くすために

災害は忘れた頃にやって来る。今年の養蚕へ対するタバコの被害等は、此の良い例である。

もちろん今年は、通例生ずる被害とは大分趣を異にして居た事は誰しも認める所である。例えば庭にタバコの葉を乾したり、近くの桑園の桑を併用して、中毒を起したり、その家の蚕が被害を生じた。と言った事は、今迄にも余り例を見ない事であったし、例年被害を受けるとすれば、多く夏蚕だったのに、今年は初晩秋にほとんど生じた等である。

しかし、だからと云って此れが不可抗力の被害だったとは云い切れないものと思われる。

此の村でも、戦後タバコ栽培が行われ始めた頃、養蚕への被害を防止する為に、タバコ栽培と養蚕家とが親睦調整についての話合いを持った。しかし、その間にも被害が多少現れたり、経営改善やその形態に影響するものもあったため、単に話し合いだけでは納りがつかなくなり、ついに県協調委員会の未端組織である、西塩田村タバコ養蚕経営調整委員会なる調整組織が生れるに至った。

此れが二度昭和二十八年頃の事である。

此の委員会は、その要綱でタバコ栽培と養蚕経営との適切な調整を行って、両者の円満な発展を計る事を目的として、此れに関連した具体的な事項さえ明示して居るその組織も両者から名ざしに技術指導員に、委員に加えられて居り相当強力な組織であった。

所が此の委員会が出来てから活動は、当初は活発であったらしいが、時日が経つにしたがい、更にその後数回を重ねたと云った事がほとんど無かったために、今かかれ見られなくなって、任期が一年と決められた委員の改選さえ行われず、有って無きがごとくであってしまった。

此の委員会は、前記の様に村にタバコ栽培と養蚕経営との間に存在する調整を未然に防ぎ、それに依って両者の発展を期する事を目的として居るのであるから、平常の指導を怠り、又緊張したいる。に従来ならもっと短期間に消去すべき摩擦性が長く続いたのであろう、との事である。

此うした理由は今年の被害の一切を時候気象のもたらした、不可抗力のものであるとの云う事に帰着する。

今月の納税
固定資産税
第四期分

人口 四二三七人
国勢調査概数

昭和三十年度、国勢調査は去る十月一日実施されたが、本村の世帯数は八百十五戸、人口、男二千百十五人、女二千百二十二人合計四千二百三十七人であった。

然しこれは概数であって後日、内閣統計局より正式発表される。

昭和30年度共同募金目標額及び實績

	村民税割	戸数割	合計目標額	実績
人口	1.840円	1.780円	3.620円	3.620円
山山塚町田倉	2.338	3.325	5.663	5.890
山山塚町田倉	2.471	2.671	5.142	5.020
山塚町田倉	6.146	5.735	11.881	11.605
塚町田倉	5.155	3.195	8.350	8.765
町田倉	2.175	2.147	4.320	3.660
田倉	875	2.147	3.022	3.040
計	21.000	21,000	42.000	41.600
校校				1.245
学学（増）			1.600	777
場			5.500	5.500
画			10.000	8.615
計			5.9100	57.737

硅酸、硫酸、石灰等が多い
沢山用水の水質検査行わる

沢山水系土地改良区では、かねてから計画中の、沢山地水質検査の依頼を、九月二日に県農業試験場に行っていたが、十月四日その結果が判明した旨、同試験場から連絡があった。

それに依ると沢山用水は

分析項目	一立中含量
石灰	二三、一九
苦土	五、〇
加里	一、二
硫酸	三、七
塩素	四、六六
硅酸	一四、〇

鉄　〇、二八
燐酸　〇、〇二
硝酸　〇、二
アムモア　〇、三〇
過マンガン酸

加里含有量　九、四八
硬度　三〇、四〇
PH　六、七

以上の様な成分を含む事が明らかとなった。

造林補助金の申請は
＝十一月中に!!＝
該当は明春栽植のもの

造林補助金の申請につきましては翌年の植栽予定を毎年十一月中に計画をして置くことになって居りますが、補助対象になる面積などについて本年より規則が変り、明春の植栽より該当する事になりましたから記の点を御注意の上御計画お考下さる様おしらせします。

申請の受付については苗木の注文と同時に同覚書類を以つて御知らせしますから、その際は当書御申出下さい。

一、人工植栽（新植）
▽樹種　すぎ　ひのき　さわら
あかまつ　からまつ　も
みとうひ　くぬぎ
やき　にせあかしや
▽面積　一団地　一町歩以上
私有林（社寺有林をも含む）
一団地二反歩以上
一、人工は種
▽樹種　あかまつ　くぬぎ
▽面積　一団地　一反歩以上
一、天然下種補整
▽樹種　あかまつ
▽面積　一団地一町歩以上
一、補助額は何れも査定総額の四割以内
一、伐採許可届の助行について
伐採許可を受けてある森林の伐採を終了したときは、伐採実行届書を提出することになっています。
特に伐跡地へ植栽をする場合この届書の提出がなければ補助金の交付が認められませんので手続を励行されるようお知らせ致します。（森林組合）

公有林（部落有林をも含む）

延長千百三十八米!!
沢山林道、羽田組が落札
二百二十七万余圓

県のモデル農地林道として昨年来亜野組に依って延長約三千二百米の工事を施工した沢山林道は、本年八月の森林組合総会に於て決定された延長千二百米の延長工事計画に基づいて、今度県直営工事として行われる事になり、十月九日県庁に於て入札の結果羽田組が落札、明年二月一杯に完成の予定で十月四日着工された。

此の林道工事は、地元森林組合に依って、昭和二十六年から始められたもので、現在約半数が完成し、それに要した費用は、二千余万円に及んで居るが、沢山地区の県有林、財産組合林、村有林等約六百余町歩及び森林を開発するために、どうしても必要な林道であるため県と折衝の結果、今度は県直営の工事として延長工事が実現したので、その計画に依ると。

工費総額二百二十七万円を要し延長二千二八米、巾員三、六米となって居り、更に県の予定として、予算約五十万円を見込んで、二百二六米の追加工事が行われる様で、此れが実現すれば工事区間は、現在完成して居る旬部喜綱より上部菅居地区迄開通する事になり、新たに施設される箇所は、約十本、橋梁一が予定されて居るが、尚森林組合では、更に青木村境から上朗神山麓を経て内村に至る既設林道への連絡を目標として、各方面に働きかける事になって居る。

公民舘で映写機購入
視聴覚教育に一役

本村教育委員会では、はかねて計画の映写機「北辰」を購入、去る十月二十七日本社より納入された。

これは最近視聴覚教育の重要性が特に高く取り上げられる情勢になって来たため公民舘に備え学校教育、リクレーション等に広く活用すべく購入されたもの。

青年団便り

青年団便り

◎結婚問題等化の話し合い
家政部と婦人協が中心になって一層として、村内の若い青年達の考えて居る事を知る目的で、各団に関係者が出向いて話し合いが行われた。
◎評議員会
十一月一日、役場会議室にて行われた、協議事項次の通り
1、村役場改善期日
2、各部長　十一月十五日新評議員、部員中より選出
農業文化祭
十月十二、十三日にわたって行う。
◎婦人協議会
一層として、村内の若い青年達の考えて居る事を知る目的で、各団に関係者が出向いて話し合いが行われた。
十月二十二日から十一月五日迄の間に行われた。
◎評議員会
十一月一日、役場会議室にて行われた、協議事項次の通り
1、村役場改善期日
2、各部長　十一月十五日新評議員、部員中より選出
農業文化祭
十月十二、十三日にわたって行う。
◎反省会
今年の青年団活動に対する反省会を十一月三十日、村団で開かれる。

われる農業文化祭には、青年団で売店を、評議員に依って行う。
村団年令の統一
継続か此れを返にも話しがなったが、単一体としての村団の組織からも、各分団で年令が異る事は良くないので、統一すべきである。とう結論を出し、具体的には男子二十七才、女子二十五才（いづれも数え年）に多数で決定。
此のため村団則に、新に年令制限した項が、第二条に加えられた。
◎川西連青文化祭
十月二十三日、中塩田で開催

寄附御禮

金五千円（千八百円）也
西前山出身
在アメリカ　ニューヨーク
黒坂　徳恩殿

金千円也
西前山出身
在静岡県富水市
宮沢袈裟次殿

金千百円也
手塚出身
在上田市海野町
市村　利治殿

金千百円也
十人出身
在東京
広瀬　政次殿

金千百円也
手塚出身
在上高井郡川村
樋口　勇子殿

右公民館整理資金として、御寄附下さいました。
紙上をもって、厚く御礼申上げます。

お知らせ

◎公民館図書の貸出を希望して居る方は、年末閉近になって図書整理の為り事になって居りますので、十二月一日迄に御返して下さい。
係

○共同募金、期間内に完遂、誠に聞いた所はよろしい、気の毒な人々を私の一銭でも皆んながやれば助けられる。と考えての事なら此んな良い事もなかろう。
○所で今年は、というより近年は戸別募金にも文句を横槍的にいう人がないとか、面白くない強制寄附だから本当の助け合いではない等と善しは、興論練出、関係者もお手並みの態だったが、色々云ってもチチが開かないし、所せんは例の如くのメンツもあるから取られてしまう等と、アキラメない事はチト小さくない。
○沢山林道など、土木工事が盛んなのは、道や橋が良くなるのだから、利用者には有難い話しだが、何処かの工事場での話し人夫請負敵究、にたえかねて、近くの林のキやリンゴ畑に出没、腰を抜いているとか、村長さん、議員さん、請負いの世話役さん、現場監督さん、さては人夫諸君、取られる百姓諸君に文句をつけたら良いのだろう。

今年度の養蚕を語る

年間掃立量約二万瓦になる
反当の收繭量は郡下一

稲作の豊作が確実となった今日、本村の今年度養作は春夏、初秋秋共に豊作であったと結論づけられる。そこで何故よかったか、又二万瓦に成長すべき点等について養蚕技術員の市村氏、小泉氏を囲んで種々な問題を座談的に語って頂いた。本村の養蚕収入は米額以上で約四千万円の現金収入だけが之と共に農政課補助一と云われる。又今年度の掃立量数は春蚕二万二千瓦（昨年より六百瓦増）夏秋二千瓦（四百瓦増）初秋八千百〇・五百瓦（千三百瓦増）と増加の傾向だ。

麹黴病も出ず豊作

本村の共同飼育は十八区にて本格的に行われたが、此の当初から麹黴病が発生し、現在の飼育所に於ても根絶する事は出来ず、毎年村民の痛恨な批難は、飼育員任著の頭痛の種であった。

今年は春以来の好天候も幸したか、何故か此の病が発生せず飼育所でも胸の痛がおりた感じであるが、一方仲村の情報を聞くに必ずも豊作ではなく、空頭性軟化病の殺傷は実大な金額におよんでいる。

天蚕育の本来の蚕作飼育は「高湿多湿飼育で、麹黴病の発生に適なる条件」で飼育する訳で、此の条件にそわなかったのが空頭性軟化病の発生原因なのである。

一之瀬の仕立方はこのように

現在の本村の桑園反別は前記三反であるが、更に二町歩位は増加している訳だ。昭和十四、五年頃に比較してみると、現在の反別は半分位の面積だが、桑園能率の向上と飼育改善によって収繭量も上廻り、繭質も向上している。しかし今は春蚕の好天候も幸したか、何故か此の病が発生せず飼育所でも胸の痛がおりた感じであるが、一方仲村の情報を聞くに必ずも豊作ではなく、空頭性軟化病の殺傷は実大な金額におよんでいる。

天蚕育の本来の蚕作飼育は「高湿多湿飼育で、麹黴病の発生に適なる条件」で飼育する訳で、此の条件にそわなかったのが空頭性軟化病の発生原因なのである。

一之瀬の仕立方はこのように

今年は春蚕の好天候も幸したか、何故か此の病が発生せず飼育所でも胸の痛がおりた感じであるが、一方仲村の情報を聞くに必ずも豊作ではなく、空頭性軟化病の殺傷は実大な金額におよんでいる。

天蚕育の本来の蚕作飼育は「高湿多湿飼育で、麹黴病の発生に適なる条件」で飼育する訳で、此の条件にそわなかったのが空頭性軟化病の発生原因なのである。

一之瀬の仕立方はこのように

現在の本村の桑園反別は前記三反であるが、更に二町歩位は増加している訳だ。昭和十四、五年頃に比較してみると、現在の反別は半分位の面積だが、桑園能率の向上と飼育改善によって収繭量も上廻り、繭質も向上している。しかし今

調査書読書家庭

一戸平均藏書数は十人が最高
比較的少い〝優良図書〟

家庭における読書調査が小学校の白鳥先生によって行われた。これは主に兄姉のいる家庭の児童二六四戸について行われたもので、その結果本の購入状況について見ても時々与えているのが一番多く次いで盆、正月であるが、この二つを合計すると七五%で過半数を占めているといった、次のような興味ある報告がよせられた。

家庭読書調査の報告

白鳥健一

読書指導は学業指導の基本的なものであり、読むという働きは児童の基本的要求である。

聴き能力を身につけることは、現代に生きるための切実な欲もぜひ必要な事である。

そこで何を何に読むか個人差に応じての指導が重要なガイダンスである。

従って指導は実際読む経験を通じてでなくては効果的でない。

このような趣旨から家庭の読書に対する関心、子供の蔵書数及び一年間の図書購入状況を調べてみた。調査は小学校の児童の上級に兄姉なきものの家庭二六四戸について調査した。

十人二四戸　新町六六戸
手塚（二）戸　東前山五六戸
西前山四四戸　山田三二戸
野倉三九戸　計二六四戸

第一表について「書籍」時々与えているのが一番多い。

第二表、正月である。ロ、ハを合計すると七十五%で過半数を占めている。勿論的に子供が読書がないた自分から求めるのは少い一年間の図書購入状況を調べてみると五%である。

毎月読む雑誌の購読状況（表略）

この調べで分ったのは一般に学習雑誌が多かったのである。これは大変結構な事である。高学年に行くに従って減っていき他の雑誌の購読が多くなっている。

全体を通じて新町、十人、手塚が購読数多く、西前山、山田、野倉など非常に少くいずれも盆、正月の時位で日常はほとんど買ってもらえない現状である。全児童に公平に広く読書させないものであるとされには何んとしても学校図書館が必要になって来る。

第二表について「書籍」一年間の購入費は何れも二千九万円余り、一戸当り一七二一円となる。一戸につき一、五三六の割合となる。

家庭の図書購入合計が三十九万円一〇〇円未満の本の購入が一番多い。部落別一戸当り、十人一万円の図書費となる。仮りに児童が一人、年間約六〇〇円余り、一ケ月に約六〇円の図書費となる。

低学年ならマンガ、絵本でも余り問題ないが高学年に於ては大いに問題がある。

西堀田小学校の児童数は五五七人（昭和二十九年度）である

◎スポーツ◎

第二回塩田四ヵ村駅伝競走
本村Aチーム二位に入賞

第二回塩田四ヶ村駅伝競走は十一月三日秋晴れの好天気に恵まれて行なわれた。午前九時半別所出向観音前にて開会式が行なわれ佐伴勝チーム東塩田チームより優勝旗の返還、森（中塩田公民館長）大会委員長の挨拶があって開会を閉じ、各村AB二チームの第一走者計八名によって十一時別所村役場前を西塩田―中塩田―別所―東塩田―別所間の十キロ六〇〇メートルのスタートによって熾烈の幕をおとした。西塩田チームは活躍目覚ましくAチームは二位に入賞し、午後一時大会の幕をとじた。

第一区　第四区
日向・竹内両君
区間優勝す〃

本村Aチームは第一走者日向君の区間記録と言う活躍によって一位東塩田を四秒はなして第二走者小宮山君にバトンを渡した。小宮山君も村民の期待にたがえず順調にスタートから走ったが、東塩田へ入ったとたん身体に故障が起り東塩田チームに一位をゆずってしまった。第三走者の竹下君はりきってぐんぐん一位に迫ったが又西塩田チームの不運か、竹下君も腹痛を起して中塩田チームに、二位を譲ってしまった。最後のアンカー竹内省一君負けん気の男だけあって、中塩田チームを抜き一位に迫ったが及ばずながら区間記録をもって二位にゴールインした

Bチームはスタート池田君第一走者竹下君第二走者竹内君アンカー小池君迄も熾烈な争いを展開したが及ばず八位に入賞した。

この大会に村民の深い理解がありコース上に立って大きな声をだして応援をしてくれた事は選手もよろこんで居た。又選手一同八月頃より練習して大会にも全員チームワークの乱れた点は西塩田チームが一番よかった。

尚成績は次の通り

一位　西塩田Aチーム　時間五五分三三秒
二位　西塩田Bチーム　時間五九分五二秒

区間優勝本村関係者

第一区　日向六二郎　時間、十一分二十秒
第四区　竹内省一　時間　十六分五八秒

各区間のキロ数は、別所―西塩田三、三キロ西塩田―東塩田三、六キロ東塩田―中塩田三、五キロ中塩田―別所一四、三キロ（各村の役場間）

村のトピック

【十人分館】

かる

十月十八日の区総集会で特別の震旦賜殿が分館に出来ることに決定された。この工費は二万六千五百円位で近いうちに区民の御寄がはかれることとなった。

種子消毒行わる

区農業部では、去る十月十七日ウスブルン及び冷水温湯浸法による麦種子の消毒を行い区民より依頼の種子三〇俵余りを一日がかりで行った。来年度、麦作は、無病種選なしとは消毒従事者の弁。

集会所大掃除行う

青年団では、十月十三日午前八時より、集会所の大掃除を行ったが何にしろ年に一度の大掃除なのでほこりの凄さといったらひどいもので、顔中真黒になって午前中で終らせた。

【東前山分館】

分館に近く電話ひ

中嶋氏大僧正に昇格

今度前山寺住職中島榮知氏が大僧正に昇格されたので晴れ迎い信徒より大僧正昇格慶み立て会と御祝の寄附金運動が世話人の手で行なわれ、来春四月には御祝が行なわれる予定。

新町宮本線道路拡張工事

大行新町宮本線道路拡張工事は年計画ではじまり第一期は表年度

【十人分館】

種子消毒行わる

区農業部では、去る十月十七日ウスブルン及び冷水温湯浸法による麦種子の消毒を行い区民より依頼の種子三〇俵余りを一日がかりで行った。来年度、麦作は、無病種選なしとは消毒従事者の弁。

集会所大掃除行う

青年団では、十月十三日午前八時より、集会所の大掃除を行ったが何にしろ年に一度の大掃除なのでほこりの凄さといったらひどいもので、顔中真黒になって午前中で終らせた。

【東前山分館】

分館に近く電話ひ

中嶋氏大僧正に昇格

今度前山寺住職中島榮知氏が大僧正に昇格されたので晴れ迎い信徒より大僧正昇格慶み立て会と御祝の寄附金運動が世話人の手で行なわれ、来春四月には御祝が行なわれる予定。

新町宮本線道路拡張工事

大行新町宮本線道路拡張工事が東前山分館より商沢二三三尺余を行なう予定であるが、秋仕事はじめ秋仕事終了と共に着工する予定であるが、秋仕事はじめ秋仕事終了と十事が行なわれる総工費は十五万で村補助金はその半額である。

りんご消毒の結果

今度前山寺住職中島榮知氏が大僧正に昇格されたので晴れ迎い信徒より大僧正昇格慶み立て会と御祝の寄附金運動が世話人の手で行なわれ、来春四月には御祝が行なわれる予定。

中嶋氏大僧正に昇格

新町宮本線道路拡張工事

大行新町宮本線道路拡張工事が東前山分館より商沢二三三尺余を行なう予定であるが、秋仕事はじめ秋仕事終了と共に着工する予定であるが、秋仕事終了と十事が行なわれる総工費は十五万で村補助金はその半額である。

りんご消毒の結果

今度前山寺住職中島榮知氏が大僧正に昇格されたので晴れ迎い信徒より大僧正昇格慶み立て会と御祝の寄附金運動が世話人の手で行なわれ、来春四月には御祝が行なわれる予定。

大豆収穫

みのりの秋を迎え青年団栽培の大豆も他作物同様豊作で十月二十五日収穫された。

調査

4Hには区内のりんごの栽培希望者に春から夏にかけて消毒を行なったが、その結果を十月二十九日に調査した所、良い成果が得られている事がわかった。

【西前山分館】

種麦消毒

分館農業部では十月十六日麦の消毒を行なったが中、には都合で出来なかった家もあったので4H・Cも十月十九日ワスブルン消毒を行った。

大豆収穫

みのりの秋を迎え青年団栽培の大豆も他作物同様豊作で十月二十五日収穫された。

りんご消毒の結果

今年も、もう後もあと二回の発行となりました。

ふりかえって、何か村民の皆様の趣味の発表と云った事も、最後の企画として行いたいと思いました結果、最近高まりつつある文芸部門に於て投稿の事に決定しましたので、多くの村民の皆様がこぞって参加されます様希望します。

1、募集要領

2、参加資格　本村住者及び本籍を有する人、尚各グループの集団参加も認めます。

3、点数　短歌、俳句は一人三首以内、評は二編以内

4、賞　各種目共一位一点、二位二点、三位三点

尚入賞者には記念品を呈します

5、選者　各種目共地元の権威者名を以て募集

6、作品提出　各部落部長、もしくは公民館主事宛提出

7、期限　十一月二十五日迄

8、発表　十二月号

編集部

第一回紙上文芸大会
十二月号に募集〃

今年も、もう後もあと二回の発行となりました。

ふりかえって、何か村民の皆様の趣味の発表と云った事も、最後の企画として行いたいと思いました結果、最近高まりつつある文芸部門に於て投稿の事に決定しましたので、多くの村民の皆様がこぞって参加されます様希望します。

1、募集要領

2、参加資格　本村住者及び本籍を有する人、尚各グループの集団参加も認めます。

3、点数　短歌、俳句は一人三首以内、評は二編以内

4、賞　各種目共一位一点、二位二点、三位三点

尚入賞者には記念品を呈します

5、選者　各種目共地元の権威者名を以て募集

6、作品提出　各部落部長、もしくは公民館主事宛提出

7、期限　十一月二十五日迄

8、発表　十二月号

編集部

戸籍の窓

○出生の部　（十月分）

東前山　小池　從映　一
〃　竹内　豊壽　寿
〃　笹原　栄子　二
新町　宮越　智子　利昌

○死亡の部

東前山　吉田　一八　三十五歳
〃　勝田　井吉　六十歳
西前山　黒坂　より　六十二歳

○婚姻の部

小林　俊枝　青木村夫神から

市村さん美事一萬円の金的
農協第四回たから貯金抽せん会

農協第四回たから貯金抽せん会は、十二月三日文化の日に小学校講堂に於て、増島劇団協賛のもとに、楽団演奏、独唱、現代劇、歌舞伎等盛沢山な演芸を催しだされて、午後一時頃から開催された。

抽せんは二時半頃から一時間余にわたって、各部落青年団、及び増島劇団の娘さんの努力の賜で行い、最後に一等一万円の発表は、加入者の中から司会者の指名で岡田親信さんが、観客の注目の中で行った。当選者は、一等一万円　市村明治さん（手塚協で支払われる。

一等　一万円　塩入幸子さん（増島）
二等　千円　塩入幸子さん（増島）
一番号　三七〇番
残念賞　百円　竹下盛一さん（山田）　番号二三九一番

二等以下の当選番号は
三等　五〇円下二桁　三四・〇四
四等　三〇円下二桁　四八、九二
五等　二〇円下二桁　九九・三三・五八・二四・二一
六等　一〇円下二桁　一〇・一七・二〇
尚賞金の割増金は、八日から農協で支払われる。

編集後記

秋深く山峡の錦かなり　一松
秋深し川水の底まで澄みそめて　一松
秋深し風の音まで鏡の音　加吟
秋深し心の声や秋の朝　野倉　山極
秋深し心からの声や秋の朝　野倉　山極
秋深し心からの声や秋の朝　野倉　山極
秋深し心からの

西塩田公報
小県郡西塩田村役場所内 西塩田公民館発行編集印刷 鶴博男 久保田公喜信

新村建設計画発表される

明年四月一日合併を目標

公民館も統合さる!!

四ケ村合村委

塩田四ケ村合村研究会では、九月三十日の全体会議で、中間報告を発表する事に決め、その後関村よりもつと具体的なものを至急作成にとの声で、引続いて総務委員に依つて作案を作成中の所、此の程成案を得て、十一月二十日の全体会議の席上、明年一月県令上旬月一日合併を目標とした新村建設計画を発表し、再度関係村の住民に流して意見を聞く事になつた。以下は、十月号の中間報告と重複する点を除いた、同計画の大要である。

小学校は、現東塩田、中塩田、西塩田、別所に学区を設け、校名は現地区名を附する。

中学校は、補助金九二三五千円起債七八四一千円、計一七〇六千円を加えて、総額九、四六〇万円、敷地一二、五〇〇坪、建坪二、七三七坪を建設する。但しそれまでは現在の各村中学校を充てる。統合中学開校後は、東塩田中学校は蚕業高校塩田分校に（但し研究の余地あるため委員会では保留）他は小学校に転用し東塩田小学校の改修を行う。

公民館は統合して、本庁所在地に本館を置き、各出張所に連絡所とし、又各出張所への連絡用として、ジープ一台、オートバイ三台を購入する。その他本庁に、保育園五、野倉地区の電話を新設。

○学校その他教育文化施設の統合整備。

○消防施設の統合
消防器具及器材、すべての器具は新村所有とするが、配置転換又は新村所有とするが、配置転換の場合は現地区に置く。

○村役場、出張所の統合整備
仮庁舎は、塩田分校を充てる事に当初計画されたが、現在でも狭隘な分校であるので、他に求める新庁舎は、昭和三十六年の起債をもつて、上本郷停留所附近に建設する。敷地五〇〇坪、庁舎一五〇坪、附属建物六〇坪
出張所は西塩田、東塩田、別所の他に置き、現在の役場庁舎を使用する。
出張所の職員及事務は、村税その他公納金出二名、戸籍及住民登録整備。
配給二名（別所暫定）、衛生及国保二名（外に保健婦一名）勤業一名（普及員）、林務一名連絡事務一名、公社二名とする。

県有林分与金は全額還元

野倉の電話設置も約束

村よりもつと具体的なものを至急作成にとの声で、引続いて総務委員に依つて作案を作成中の所、此の程成案を得て、十一月二十日の全体会議の席上、明年一月県令上旬月一日合併を目標とした新村建設計画を発表し、再度関係村の住民に流して意見を聞く事になつた。以下は、十月号の中間報告と重複する点を除いた、同計画の大要である。

説論

合村委は問題を自覚せよ

四カ村合村研究会では、九月に中間報告、引続いて今度は新村建設計画を発表するに至り、ようやく合村問題も最後の追込みに入つた感を想わせる。

今迄の研究や、その発表が、先月の西塩田村合村研究会でも強く指摘を受けたように、余りにぼう然としたものであつたけに、今度の計画は、何故が本当に具体的なものと様な気がする。

しかし、そういつて手放しに賞賛出来ないものが未だ未だある事を忘れてはならない。

例えば研究会の動きについて見ても、この計画案を作成して研究会に提出した総務委員の当初の計画には、仮庁舎は小県郡中塩田村大字中野久四番地（蚕糸分校）に置くとはつきり示す様に、又新庁舎の建設候補地についても、上本郷停留所附近に求める、と明示して居るし、東塩田中学校々舎の統合中学校建設後、利用も、小県蚕業高等学校塩田分校として便用する。と云つてあるが、全体会議の審議に依つて発表された、計画では、何れも焦点がぼかされてしまつて、全く具体性を欠いてしまつて居る。

此れでは、具体的なものを、要求した村民は、再度だまされたとも云うであらう。修正する事が悪いのではない。ただあまりも具体性をかきたくなかつた。研究会が何故どんな事をあえてしてしまつて居るかについて考えて見ると原因は一応二つに止らず考えられる。例えば未だに委員が、自分の地域だけの利益を考えるため、お互に足れだけでも相手のスキを見つけたなら、直ちに自分達の都合が良い様に問題をくつがえす事を考えるため、何か機会があると問題の焦点をぼかし、時をかせぎながらその間に裏面工作でもつて見よう、と考える事も有であろうし又研究会自体の勉強が足りなくて急に困難な問題にぶつかつてしまつた結果であるとも考えられる。

それでもその原因が前述にあるとすれば、此れは又致命的な事で手方の得る利益と自分達の得る利益を化発展と、住民の福祉のためにそれ行われるものである事を充分考えてもらいたいものである。そして本当に自治と住民福祉とを強化するには、住民の一人一人が大果的な立場から問題をみなおす必要があるのである。合村したから直ちに良かつた事が自に見えて来るものでないのである。もつと長い目で見て、その効果をながめ、又隣人と共に福祉に浴そう、と考えなければならない。猜疑は猜疑を生み、お互にそうしている様に見えるのが一面弱い人間の表まし合でもあるのである。もし此処に原因があるからは、速かに関係町村委員相互が相手の立場に自を向け合つて見なければならない。そして相手方の得る利益と自分達の得る利益とを比べて研究と合併を希望してやまない。

別所に財産区を設置

○基本財産の造成
山林財産
△東塩田村、五五五町二反歩
△中塩田村、村有林六反四七七歩
△中塩田村外二ケ村組合林三一〇町三反五七歩、二ケ村組合林五五町二反歩、沢山組合林五町七反七七歩、計三七一町九反六七歩
△西塩田村、村有林三〇町八反一七歩、三ケ村組合林二九町六反六七歩、沢山組合林一七六町七反六七歩
計四二四町二反二七歩
△別所村、村有林一五〇町三反歩
三ケ村組合林八〇町六反九七歩
二ケ村組合林三六町八反歩
計二六七町七反九七歩
右の全部を新村で引継ぐ。基本財産として維持する。但し財産売払いについては、当分の間之を分収率を決定して造営する。
一、東塩田村五五四町二反歩については、新村の四分、東塩田森林保護組合が六分とし、山林の維持管理は森林組合とする。
二、中塩田村三七一町九反六七歩、中塩田村四二四町二反三七歩、西塩田村二六七町七反九七歩については、新村五分、旧村五分とし、営住宅の建設を逐次行い、公共賃屋の設置計画をする。
○土木施設の整備
女神線、大湯線、別所野倉線、別所東塩田線、別所温泉線、上田原鹿教湯線の早期完遂に努力する。
○橋梁、診療所、その他備生施設の統合整備
現在の連合立川西病院は、新村で加入連営する。
○屠生施設の整備統合
塩所所在東塩田、別所に新設する。
観光事業に併せて別所公園、村営運動場を逐次設置する。
現在の公営住宅の強化拡充、村営住宅の建設を逐次行い、公共賃屋の設置計画をする。
○土木施設の整備
女神線、大湯線、別所野倉線、別所東塩田線、別所温泉線、上田原鹿教湯線の早期完遂に努力する。
大下橋、田田橋、大湯橋、飯米場橋、塵野橋、塵川橋の水の橋梁替を陳情を強力に行い実現を計る。
奥地林道沢山線及び財満線、北浦線、滝の入線の開発を行う。
○用水路整備　その他の事業
依田川本流導入事業、手塚ダム改修事業、三瞥自動車購入助成、種蚕飼育場、飼料対策に関する助成等を逐次行う。

銃砲刀剣等所持取締令の改正点

空気銃には許可証を

とび出しナイフの所持もいけない

駐在所

空気銃が住宅地等に於て少年に使用され、住宅に多大な危害を与えていたところから、かねて其の取締の強化要望されておりましたが、今迄の法令ではその徹底を期する事が難しかつたため、今度次の点について之の取締の徹底を計る目的で改正が加えられました。

尚とびだしナイフについても同様であります。最近の犯罪傾向にある様に、自動車強盗の用いる多くは、このとび出しナイフであり又不良少年の間にも、之が重宝がられて乱暴沙汰が実に多かつたのでありますが、今度この点について改正して、空気銃同様に取締を厳にして参りたいと思います。

一、刃渡五、五センチメートルをこえるとび出しナイフと、刃渡十五センチ以上のあいくち及正当な業務の理由による場合の外携帯する事ができない。

二、刃渡十五センチ以上の刀及び槍などな左を所持してはいけない。

二、但し刀、槍、なぎなたなどで銃砲刀剣に処せられます。

とび出しナイフについては一、刃渡五、五センチメートルをこえるとび出しナイフと、刃渡十五センチ以上のあいくち及正当な業務の理由による場合の外携帯する事ができない。

二、刃渡十五センチ以上の刀及び槍などな左を所持してはいけない。

二、但し刀、槍、なぎなたなどで銃砲刀剣に処せられます。

映写機運営委員決る!!

＝公民館運営審議会で＝

教育委員会で購入した映写機の運営については、公民館では去る十日午後七時より、運営審議委員会を開催した。協議の結果、公民館で運営することに決定し、なほ左記の委員に依り、使用並にフイルムの計画運営等一切の運営をすることになつた。

運営委員として、
狭原一雄、松沢喜久雄、黒坂幹雄
樋口勇、中沢和作、山極稔子、小林みなて、富沢夏男、竹下信太
技術者として
斎藤勇八、武田茂実、竹下一雄、吉沢治作

団長に樋口弘茂君

青年団新役員決る

青年団では、十一月十九日夜役場に於て昭和三十一年度役行部の改選を行い、更に二十日には、各部長の改選を行つて次の人々が選ばれた。

尚塾行部改選に際しては、当初副団長に選出された黒川義士君が選挙違反で検挙されたため、再度選挙をやり直した。

団長　樋口弘茂
副団長　大沢次郎
保科とく江
総務部長　金井幸夫
副〃　児玉けさ子
厚生部長　重川義士
副〃　中沢幸子
事業部長　小宮山行徳
副〃　竹下洋子
公民部長　竹下一雄
副〃　竹下光子
産業部長　竹内省一
副〃　竹さき江
文化部長　山田隆雄
副〃　佐藤のり子
家政部長　竹下知子
副〃　柳沢巴
評議員
◎十人
武内　春生　佐藤　志
武田　芳徳　佐藤とも子
◎新町
山田隆雄　柳沢巴
中沢仲人　佐藤のり子
◎東前山
滝沢正明　小宮山とい
小宮山行徳　竹内やよい
◎西前山
宮沢喜久男　児玉けさ子
宮沢昭八　児玉木磨美
◎手塚
樋口明夫　中沢幸子
吉野正幸　小宮山淑
◎山田
竹下一雄　竹下きさ江
竹内幹雄　竹下洋子
◎野倉
平山幸一
荒井四郎

美術品として価値ある、家宝のような場合は、文化財保護委員会の許可を受ければ良い。

したがつて刃渡十五センチ以上のあいくち、又は之に類似する刃物と、とび出しナイフ（刃十五度以上に自動式に開刃する装置のあるもの）は絶対にもつてはいけないのであつて、此の規則に違反する人は銃砲刀剣に処せられますから、特に若い人には御注意下さい。

尚本年も、年末の防犯運動が一月一日より三十一日までありますが、何卒御協力下さいまして、本年の年末も無事に過され、三十二年を迎えられる様御願い申上ます。



◎産業文化祭に一寸一言。ヨツコリ出掛けて見たが、沢山の生々繭半れもをふさげて秋風をあびて居るのに一等賞の牛がどこの飼育署だかわからないことは見に行つた熱心な人達はどうゆう牛が一等賞になれるんだと云うことはわかるが、一番どこのだれ々の牛だかと云う感じがなくてはなかろうか。

◎役場事務室に一寸一言
室の入口に用のない人達がいて呉れと云つたは紙何気なく役場内はかたい感じがする。農協の様におらの農協と云つたやわらかい雰囲気はない。役場内には各種団体の事務室も兼用されて居る。又役場の人達と腰をすえて村の話をする気軽な点はおらの農協と云つた感じとはちと違う。

収繭量反当35㌔以上8人

品種選択は商品の価値も考慮
多収は種子更新と健苗育成

今回の出品数は、蔟類六三点、昨年より三点減、収繭類五〇点、昨年より二点減、穀繭類二四点その他二点、計一五二点と、二年作、多収穫の出品が二〇点でした。第一に共進会関係本年度は梅雨期に雨量が僅かに少なかったので、塩田平特有の旱魃の害が多く出るだろうと憂慮されていましたが、水利統制の強化が効を奏して、戦前戦後を通じての大豊作をうたわれる結果を得ました。昨年一月中の高温多照のため、雌蛾の発生繁茂が甚だしく続いて本年四月五月に入っての過湿の直後に来た多収の栽培に努力された事を讃み、分けつ草丈共に優れました。

玉繭は一点だけでしたが、優良であると同時に、崩芽抑制剤の効の後における管理の良否と施肥の合理化により、有史以来の大豊作を実現されました。玉繭の励行と併せて病虫害防除徹底には特に留意され、その結果は日本ホルスタイン登録畜産機構に基き実施します。

乳牛飼養頭数の多い郷当村としては五頭の出品であり、郡下でも上位にある酪農村としても後続展望に於ける研究が出来ない。この様な点がなければクラブの進歩も遅々であった。其の後月に一回先生に詠歌を発表して添削していただき鑑賞していたいている。

関蔵等で発表している。秋の文化祭には書道クラブの応援を得て色紙、短冊等に書き会場に飾って一般に公開した。

この様なクラブ活動は組合としても初めてなので、長続きするどうか心配されたが会員数は、最初と変りなく研究も進歩し、九月の歌会には、先生の推薦出来る様な歌も多く出る様になった。

今年四月から始めた歌会も八ケ月になるが、詠歌は一千首以上にもなり今年中には雑誌にまとめてみたいと思っている。

小山

クラブめぐり (14)

会員五十名も増加の一途
日毎にめざましい進歩
＝増島短歌会＝

働きながら自由に自分の好きな研究をして行ける様なクラブを作りたい、という文化部の計画の元に四月書道、コーラス等と並んで短歌会が生れた。毎日泥にまみれ、グラインダーの塊を交互て働くその生活を最も楽しくして行くと云う事は、働く者に取って大切な事である。それには色々の道もあるが、その一つとして此の短歌会等も上げられる。

働きながら機械の調子の良い時、悪い時、楽しい時、又苦しい時等を一二の歌にまとめて、詠じる時誰しもが楽しさを味わう事だろうと思う。

又の長特を一人ならず、大勢の人、いくつかのクラブで発表し合い、努力して新次進歩することが組合員上の勤務などって行く事にもなろう。これらの点を大きな目的として、四月第一回の歌会を開いた。

このクラブは男女五十数名からなり、初心者が多く中には骨董団や歌を聞いて唯溜息をつくばかりであった。其の後月に一回先生に詠歌を発表して添削していただき鑑賞していたいている。

しく一回の歌会には二百首にものぼる様になり地方新聞社からも原稿の依頼があり数回投稿して好評を博している。

このクラブの悩みは職場が違うので残業其の他で会員都合の良い時がなかなかなく、通勤者が多いため時間が限られてしまっていて初めての会でもあり、先生の話し

農産物

県技術吏員技師　吉沢梓

異状蔵蛾とも、之等をよくくぐりして、相当の成果を得られた事は喜ばしい事です。

今後の品種の選定に当つては、商品価値を考慮して飽迄も多収を目標とし、蚕種業者と緊密な連絡の下に、蚕作型式の改善に努力されん事を切望します。

水稲については、幸に天候に恵れ初期成育が順調に進いては特に期待出来ますが、今後も、健苗育成、施肥の合理化により、安全多収穫の栽培に努力されん事を切望します。

産業文化祭

畜産

長野県技師　西沢啓太郎

本共進会の出品は、牛、緬羊、山羊に亘る総数二十一点でありました。

家畜はいずれも、当業各位の丹精の結晶でありまして、一見して主催に対する関係各位の御努力と心構が、うかがえられ深甚の敬意を表し、その審査を実施いたしたのでありますが、以下その各部について講評いたします。

乳牛の部

出品点数は計五頭でありました。

繁雌牛　一頭、未繁雌牛、四頭でありました。

本共進会の出品は、牛、緬羊、山羊に亘る総数二十一点でありまして、よく本村の畜産の全般を顕示されたものと称します。

特に稀期と病虫害防除には留意する必要があります。野菜には優良なものが多かったのですが種子の更新を必要とするのが見受られました。

大根はなるべきものが少く優良種子の更新には特に注意して頂きたい。

菜については、概ね良好でしたが、未だ肥養、土壌不足のもの土壌調期の悪いもの、病虫害のあるものが見受られました。

牛舎については、何れも整頓でした。土質の適さない本村物としては非常に努力されたあとが見受られました。

緬羊の部

出品点数は成績併せて十七点でありまして、日本緬羊体格審査標準により審査いたしました。

出品されたものは殆んど同程度のものでありまして優劣の決定に若干の程でありましたが、稍重しすとく、体格の小さいもの、ケンカ分が余りに思います。

飼養管理は勿論、特に運動、発酵に意を注がれたらと思われます。

畜産奨励者

◇乳牛　一等賞、市村敏、一等賞黒坂郁二郎、三等賞由沢徳男、◇緬羊　一等賞、山崎平　二等賞和田源八、竹下勝明、三等賞小池保男、竹下義忠、竹下勉

◇山羊　一等賞、木下男、二等賞柳沢侍、三等賞市村元寛、須沢徳義

養蚕

県技師　北条五郎右工門

桑園能率を増進する事は、蚕繭経営を積極化し、繭の増産をなす第一の要点です。本年度も引続き当収繭量を知り、今後益々桑園能率共進会を実施しました。共進会には本村蚕家全員、四五二戸が参加せるものとして、本年度上一副数量を組

と同様繰返して収繭量減じ、より経営桑園面積よりの実収繭量を算出しました。桑園面積に就いては耕作桑園総面積と本年度蚕に使用面積とを調査しまして、桑葉登録面積と対照し個々に再調査をなし検討しました、之を用いて反当収繭量を算出しました。其の結果、桑園反当収繭量三〇貫以上の者に就て、更に実地調査をし、正否を審査しました。斯様にして得ました成績は、桑園反当収繭量一〇〇〇未満のもの十三人

一〇〇〇以上一五〇〇未満のもの三八人

一五〇〇以上二〇〇〇未満のもの九四人

二〇〇〇以上二五〇〇未満のもの一三五人

二五〇〇以上三〇〇〇未満のもの一四人

三〇〇〇以上三五〇〇未満のもの四九人

三五〇〇以上四〇〇〇未満のもの八人

本年平均反収繭量三一二三〇匁の成績となり、之を部落別に集計しまして、桑園反当収繭量調査した処、

部落名	桑園反当収繭量
十入	二五〇〇匁
東前山	二七二一〇匁
西前山	二三二六一〇匁
手塚	二二九七〇匁
新町	二三五六〇匁
山田	二四九九〇匁
野倉	二八八八〇匁

の成績であり、西前山が本村の平均反収繭量に近く、十入、東前山、山田が平均より上位にあり手塚、新町、野倉が平均より下位にある事を知り得ました。

共進会の入賞者は桑園能率の上位の者より選抜し、

一等　三八〇〇匁　三九〇〇匁　二点
二等　三五〇〇匁　六点
三等　三一〇〇匁　三四〇〇匁　七点

◆桑園能率共進会の受賞者

一等賞　小宮山真夫　樋口秀実
二等賞　須沢則　原木由市次郎　川谷徳美　竹下勇雄　黒坂芳蒼　小山繁喜
三等賞　竹内勝雄　小池保作　斎藤貞芳　鷲尾俊矢　畑中義信　吉沢将信　市村儀一郎

◇繁雌牛　一等賞　三浦正男

◇未繁雌牛　一等賞　小林正衛、二等賞　小林山行徳（妻一人）

◇緬羊　一等賞　佐藤一郎、二等賞　西沢鳥一、三等賞　保科多一郎、市村儀一郎

◇山羊　一等賞　武田吉治、二等賞　武田共春、杉田久吉、三等賞　小林正林、小林正光、小林山行徳（妻一人）

◇多収穫共進会　一等賞　佐藤一郎、二等賞　西沢鳥一、三等賞　保科多一郎、市村儀一郎

（業務関係人賞名は略す）

◇二毛作共進会（麦一種）　一等賞　武田吉治、二等賞　武田共春、杉田久吉、三等賞　小林正林、小林正光、小林山行徳（妻一人）





信州別所温泉
大湯前
玉屋旅館
電話別所一五番

信州別所温泉
国鉄推薦
交通公社協定
内湯
和泉屋
電話　一三〇番
一〇二番

忘年会と新年会は
信州別所温泉
内湯
南條旅館
電話別所二十一番

忘年会・新年会にどうぞ
別所温泉
緑屋旅館
山荘、御気持良いお風呂が出来ました
電話別所一六番

信州上田市外
別所温泉
花屋ホテル
電話別所
十三番
三一番

国際観光旅館連盟会員
国鉄推薦・公社協定

野倉水道工事着工!!

予算一六〇余万円

＝明春三月完成を目指す＝

野倉区では十一月二十四日予算百六十余万円をもつて水道の敷設工事に着手した。この工事については三回の大集会が招集され、討議の結果敷設と決定、十一月二十二日起工式が行われ、引続き二十四日に着工されたものである。なお完成は二十一年三月の予定である。

この工事に要する百六十万余円の負担方法を見ると二百平均一万五千円を負担し、のこりは区で負担するものである。

そしてこの工事は資材、技術関係を一括市、鉄合建設会社が請負貯水槽、配水管等布設するのである。

この労力面は全区引込み完成する迄には九百数人を要する見込みで、これは一戸平均すると十四人前後となる。

又野倉八十余戸が比較的広い面積に散在しているため配水管の長さは三、三三六米となつている。次に一日に一人で使用できる水量は約五斗であるが、これは飲用水だけということで計算されている。

現在工事は配水管の敷設箇所の掘削が約三分の一程度まで進捗し幹線の掘削が進んでいる。

貯水槽は現在鍛冶屋の掘削をコンクリート打ち工事を終らせる予定で工事が進められ、一部は給水も可能になる見通しである。

この工事は明春三月完成を目ざして進められているが、現在迄はほとんどが井戸にたよりの一部は近所からもらい水をして居り、しかも水質が悪く水道敷設が強く要望されていたものである。

それに合せて主婦の労力軽減に一役買い、合併改善の促進にもなるところからこれの完成は野倉区民から待たれているものである。

着工までの經過

次にこの工事が着工される迄をみると、事の起りは昨年度、時の総代鈴江貢氏の発案により敷設計画を検討中、西前山区の水道調査に来た田中、鉾合建設会社の技術関係を訪問、敷設の概算額を聞いたり、又区の大集会を開いて検討すると三回にわたり区民の意向を聞いたりしようやく待望の水道敷設工事の着工にこぎつけたものである。

本年二人目のブラジル移民

野倉の中沢鉄治君

去る七月本村として初めての移民として東前山の小池磐が渡伯したが今ようど二人めのブラジル移民として渡伯する事になつた人がある。

酪農の人は野倉の中沢森太郎氏の四男、鉄治君（二五）である。

中沢君は信濃海外協会の募集に応じたブラジル、パラナ・コチア産業組合への移民として合格した。

中沢君は本年十二月二十七日より約十日間、三重県立営農伝習所で受講中である。

渡伯予定日は十二月三十日で神戸出港のアメリカ丸の予定である。

本年二人目のブラジル移民

野倉の中沢鉄治君

去る七月本村として初めての移民として東前山の小池磐が渡伯したが今ようど二人めのブラジル移民として渡伯する事になつた人がある。

酪農の人は野倉の中沢森太郎氏の四男、鉄治君（二五）である。

中沢君は信濃海外協会の募集に応じたブラジル、パラナ・コチア産業組合への移民として合格した。

中沢君は本年十二月二十七日より約十日間、三重県立営農伝習所で受講中である。

渡伯予定日は十二月三十日で神戸出港のアメリカ丸の予定である

小宮山貞夫氏

表彰さる

本村の統計調査員・小宮山貞夫氏（手塚区）は、多年統計事務に専念され、成績があつたので、今度上小統計事務研究会より表彰された。

農場内に原始林も

＝小池君の初だより＝

去る七月本村初めての海外移民としてブラジルへ渡つた東前山の小池磐君が次の様なたよりを村長さんあてによせた。

小池君のたより

世界半周旅行も九月十五日サントス上陸を以つて楽しく無事に終り二月半のブラジルの印象を披瀝しました。

皆いろいろ当時は興味が少しも落着かず旅行気分の感じが多分あり今までがものすごく楽しい日々を重ねてまいり遠く日本を離れているとときどきも忘れがちでしたけれども近況やつと落着き気味に成つてまいりました。

略

新天地ブラジルの土をふんだ私は南米銀行のある入の取計らいで野村農場で働くことを約束し、やはり北パラナのカンバラという当地のブークレの農場で働くことに成りました。

野村農場も七十キロメートルの所にあり時々行くことが出来る位近くに有ります。パラナでも比較的に有名なこの農場は一千三百七十五町歩の広大な表面積をもち農場内には小屋、原始林もあり大農場の貫録十分です。主生産物は主にコーヒーで見渡す限りコーヒーの花です。

農場は五百の区画に区切られ一区画一区画位の道路で規則正しく区切られており区切られた一枚一枚の畑には番号がついて居りこの番号をもつて何処で何をするかをきめたり、農場職員と成つて大変都合よく成つているのです。

一日の日課は五時半頃起床六時より仕事が始まり九時から九時半迄朝食をとり一時から三時迄休みがあり、六時まで働きます。食事は朝と夜の二度ですが米麦ですからも私のように日本で米食をして来た者は助かります。

衛生状態も良く病気にかかる者も無い人達ばかりです。

ブラジルの第一印象はブラジルは大変平和な国ということです。

日本に比べたら天と地位の差があるのではないでしょうか。

サントスに上陸した時ブラジルはいいなあと二度吃きましたがこの第一印象を立派な国と云うことは少しもうらぎりません。仕事は何処へいつても沢山有り食べるのには少しも困る様な事は無く日本の如き生存競争はほとどみうけられないでしょう。食物の十二分にある国位全くしている国はないでしょう。腹一杯美味いものは食べ力一杯働くというのがブラジル百姓の生活であります。後略

寄附御礼

一、金十円也
　仲町京　小松　武敏殿
一、金十円也
　仲町京　柳沢みよ七様

右会報発行費として御寄附下さいました。感謝申上げます。

選挙管理

委員改選

十一月十五日開会の村議会において、本村選挙管理委員及び選挙補助員に左記の各氏が選ばれた。

本村委員長より報告があつた。

荒井勝八、南沢哲、保科久雄、内田久雄、横沢政蔵、柳沢朝朗

保育所給食

偏食を直すに良い機会

給食室より

緑や黄色に彩られた保育所の献物に、ブーンと食欲をそそる香が流れる。

先生ノ　今日はカレーだね

子供達の敏感な臭覚はもう今日の御献立をさとつてしまう。さもあろう、子供達にとつてお弁当の時間は最も楽しい、最も待ち遠しい時間なのだから……

手洗いを手まで大小とりどりのお弁当を前に、にこ〳〵と嬉しそうな顔を揃えている子供達の様子は実に無邪気なものである。

給食を始めたばかりにはお膳を拡げ、いやだと泣き出したりした子供があつたが、今ではそんなことをとなく気が強いでケーキのデコレーションさえ食べなかつた子も、おいしそうにミルクを飲んだりクリーム和えを食べたりしている。

昔から遠れはけがみということを言うけれど、ほんとうに偏食をなおすのには良い機会である。それらも許された給間内で出来るだけ子供達の食欲を楽く満して欲きたいと願つている。それについても子供達の為に新鮮なきうり沢山下さつたり、さよまを一箱も寄附して下さつた方を始め色々と御協力下さる父兄の方々には、心から御礼申し上げて居ります。

忘年会　新年会は
おなじみの
内湯　中松屋旅館へ
電話別所四番

別所温泉
岩風呂
柏屋本店
電話別所二一番

忘年会、新年会
御利用下をい
信州別所温泉
内湯　上松屋旅館
電話別所九番

信州別所温泉
柏屋別荘
電話別所一二一〇

十二月十五日より二十八日まで
お早くお出し下さい
年賀郵便受付開始
別所郵便局
西塩田郵便局

正副教育委員

長再選

教育委員会では、十月二十日午後一時より役場において臨時会を開き、後任委員の選挙の結果、中島栄知氏、樋口勇氏がそれぞれ正副委員長として再選された。

短歌応募数四十首
寂しかった現代詩、俳句

先月広示の文芸大会は、短歌四十首、現代詩九編、俳句八篇の応募があったが、参加者三名入首の俳句は作品が少なかったので、審査を行なわなかった事は、誠に残念であった。短歌は顧問斎藤茂太郎村国一氏に、現代詩は現代詩研究会にそれぞれ審査を依頼、次の作品が選ばれた。

現代詩
現代詩研究会選

選評　対象作品九編について選んだのであるが、全体的に見て未だ、作品に馴れて居ない作品が多かった。

一位に選んだ「末の弟」は、技巧的に見ると研究の余地が多く「父ちゃんこれ千円で買っておくれ」迄の題名を作る必要はなかったと思われるし、第二節と第二節の調子が異って居るのも気にかゝる点である。然し他の作品に比べて、言葉の使い方が自然で　ありふれた構成の中から清新な生活感情が感れて居て良いと思う。グループの欲しい子供が、わずかにひろい残った蚕を飼って、父に買ってもらいたがり情景、にや〳〵笑う父の中に秘む愛情、新しいグループを持った時の恥しい様なうれしさ等、父子の作り出す雰囲は心を打つものを持つ、日常の事から掬んだ着想が良い。

二位の「沈黙」は、相当手なれて居る作品と思われるが、沈黙の連の扱いに一考の余地があるそうである。沈黙を求める感情は、若い人達には普通のものであるが、表現に於いて余りにも平凡であった。

「鵜飼」は、技巧的には最も整ったものであった。内容も生活に対する慣りと、現実に勤きの取れないものへのあきらめと嘲笑の様なものが感られて、良いものであったが、内容の建設性を欠いて一位にしたが、一位に匹敵すると思われる。

佳作の二編のうち「一羽の海」は技巧的にも未だしの感、言葉も大詩人的用法が気にかゝる。

「通夜」はうたわれた内容の範囲で処理の仕方が良かった。

第一回文芸大会入選発表

一位　末の弟　栄

捨い残りの蚕をもらって
一生懸命に飼っていた末の弟
或る日―
「父ちゃん　これ千円で買って
おくれ」

二位　沈黙　東前山　竹内　磊江

死のような静かさと
胸が破れてしまいそうな
沈黙!!
私は　あの一瞬が欲しい
思うまもうような沈黙の一瞬
ひしひしと迫って来る孤独感に
身ぶるいしながら
青白い人間性を感じ
快い自己陶酔にひたる
沈黙!
沈黙!
どきん〳〵と響く鼓動の音に
生への歓喜と喜びが
ふつふつと湧いて来る
私は　あの一瞬が欲しい
そして
あの一瞬がたまらなく好きだ

二位　糞袋　在東京　小松　浩

にや〳〵笑って居た父と
昨日の秋休みに街へ一緒に行って
買ってもらったグローブ
枕元に置いて眺めて居たが
今朝早く学校にとび出して行ってしまった
もったいないのか？
恥かしいのか？
紙に包んだまゝ小脇にかゝえて

三位　沈黙　東前山　竹内　磊江

私は　あの一瞬が欲しい

豆腐屋を行った。収穫二俵余

◎忘年会

十二月一日、青年団では、早くも別府で行った。

（手塚分館）

役員の改選行なわれる

十一月九日七時から、青年会館で青年団の総会が開かれ次年度役員の改選が行なわれた

粉砕機を購入

十一月十日、樋之口及び金井組で粉砕機一台を二万八千円で購入した。

収穫祝行なわる

十一月二十三日午後一時から青年団の収穫祝が行なわれた。

物哀しき春宵の中で
思をとらし　しやがみ
涙さえもかれ
今日も又排せつする
……
フシ穴から風が冷たい

◎日◎日　暴風雨
排出三回
ハイシュツ物の分析カルテ
愛50%（日フ含イ糖ン）
善意10%（善外に少し）
アルコール一〇%（ホントデアル）
目我10%（サラリーマンらしく少し）
その他10%（日によって増減）

佳作　霧の海　手塚　池内ひつ子

ホノボノと
反逆
腹気をしているいらしさ
お排せつ物よ
いきとおり
雄叫びの肥となれ
今日又わが糞袋は
うねとうとなく
セッセと働いている

三位　該当作なし

佳作　過去　手塚　小池　喜弓

小さな子供たちが
楽しそうにさわいで行く
そのさわぎを私はうっている
けれど彼等の心の中の歯を
私は知らない
私は遠い過去へ懐いて来ている
思い出げをさぐろう
それでなくさめる事が
出来るながら
小さな子供たちが
楽しそうに歌って行く
私はその歌を知っている
けれど彼等の心の動きを
私は知らない
過去へおいて来たものへの哀愁が……
過去！現在！
また私には未来がまつ

俳句
参加賞

雉子の声朝々寒し霜の朝　野倉　山極　肇
焼き鳥売食へる雉子の悼まき　山田　禎代　清雄
朝もやを突き裂いてもず猛りなく　青々と祈の葉光る小春かな

あかぎれや農一徹の六十年　野倉　千野　国雄
思い出の書見机する長夜かな
予後の身を慈に置き秋の雨の夜を明くれば山は初化粧

新しい新生活運動の一端

本年は特別に調礼のある年と思いまして小機選の婦人会も新春運動の一端として村を明るくするために嫁姑の一和を、郡と私達婦人会も振興を守せてパンフレットを村内の各機に配ましたのですが、去る九月二十日の信濃毎日新聞に地方の青年団に抗議があってから私共も実に勉強がたりないと思いますけれど、然し結婚には必ず宿命的な嫁姑の問題は色々起っております事は皆さん今も変らぬものと思っています。欧米諸国のように結婚と同時に別居と云うことはたしかよい意味において理想には遠いありません。然し嫁任のいう慶びもありますが、逆って環境で大きくなった人がその家の人らしくないひとという事も、昔も今も変らぬ処方は必要だと思います。だが又旧の古さにこだわる気持も温い父親初気持で私共婦人会で取り上げて十割です。今の若い青年の方々と意見の相違と云う事これから嫁がれる方々には自己異った理解は御座いましょうが、現任お姑さんの立場からお嫁さんの立場をお察しし一つの共感を得られる所を一個所なり、あったとしたら私共の幸と存じます。よろしく御批判下さいましてよいお思いになる箇所をとり、悪い箇所はお捨て下されるようお願い致す次第で御座います。今頃になって又と思いなさる方も御座いましょうが新時代にふさわしくないとの事で大変に私も感じさせられました反省をして今ここに皆様に反省のおそかった事を報告を持ってお詫び致す次第で御座います。

会長　山極うめ子

婦人会員の皆様へ

（☆）

短歌

峯村国一選

一位　野倉　山極　肇

みぎの大棟とる野に刈りて
神代ながらの芳を焼くる

（評）「神代ながらの」が古いと云われるかも知れないが、国民感情の伝統を伝へて力強いものがあり、格調も生重でよい。

二位　野倉　千野　国雄

今一度自由なる身の欲しと思ふ
この貧しき家の戸主の座に居て

（評）「戸主」は、今は「世帯主」と呼ばれるが、戸主でも通用しないことはない、旨家の世帯主となって、皆々の自由な時代を嘆う気持が、よく歌われて居る。

二位　西前山　児玉けさ子

要求する手段も知らずストーブの
入らぬ工場に一日過ごす

（評）手段を知らず、と云って居るが、知らないのではない。押切りつて要求を出せない立場の悩みが、この歌から感じ取れる

三位　西前山　居沢喜久男

夜更けても縁を休めぬ
我が母ゾ

（評）勤勉な母への愛情がよく出て居る。

三位　西前山　小山　鑑

今日灯ともす蔵の灯にきらめく
我が母ゾ

（評）「母ゾ」と云う表現が適切で、母の愛情がよく出て居る。

家庭メモ

あき缶で毛糸新生法

縮んだセーターのある古毛糸でも、ちょっと手を加えてよみがえりとさせて編むと、見ちがえるほどりっぱにできます。

方法はいろいろありますがいちばん簡単なのはなるべく大きなあき缶の横腹に毛糸が楽に通るくらいの小穴を、一直線に向うがわへもあけて、小縄のようなものを通します。かたくしまったときは、この縄に水を半分ほど入れしっかりにかけ、小穴から毛糸を内へ通し、それをまた向こう側の穴へ内側から外へ通して、お湯のたぎるにつれて水を引きつけるようにはおもしろいほどよく伸び、ふくらんでいきますなお小穴をあけるとき、一方を外から、一方を内側からあけると、毛糸がひっかからず、傷みもありません。

○ボタンの安全なとり方

簡単、シャツなどのボタンをとりはずすときは、はさみや小刀をつかってするより、とかく生地をいためがちです。ボタンの糸の切りしるしをつけておき、糸切りばさみで一方の糸を切ると、ボタンの糸はスルスルとぬけます。

○ボタンの安全なとり方

初霧のあしたにやまいするひと
切りしダリヤのくれないの濃き

西前山　児玉　篤子

みぎに濃の光りそめたり

東前山　竹内きえ江

道芝のいまだ青きに腰下駄の
跡ありてそのところ乾ける

西前山　児玉　篤子

たいがありもみじする維木林にひと本の
銀杏の黄は孤立して居り

野倉　清沢　昇史

銀杏の高きに登りわらべ居り
貴いろき実をば土に落して

（評）秋の景情潤鮮である。

三位　栄

我が身をば気遣いたまふ
人ありて
今日の安静緊宣にする

（評）療養者の歌であろう。「人」は肉親か恋人か、いずれにしても作者に反撥を感じさせない

佳作　野倉　山極　肇

今日打ち下ろす鍬なる豆の
地に白く
みぎに濃の光りそめたり

東前山　竹内きえ江

初霧のあしたにやまいするひと
切りしダリヤのくれないの濃き

西前山　児玉　篤子

もみじする維木林にひと本の
銀杏の黄は孤立して居り

（評）新鮮のにほひが感じられる

西前山　居沢喜久男

暮れ行く街路に灯ひて並を洗ふ
主婦等の肩は寒々として

野倉　山極　肇

今日打ち下ろす鍬なる豆の
地に白く
みぎに濃の光りそめたり

東前山　竹内きえ江

道芝のいまだ青きに腰下駄の
跡ありてそのところ乾ける

（評）先はれたものへの郷愁が出て居る。

手塚　池内ひつ子

ほのぼのと薬のにほひの
あたたかし
我が身をば気遣いたまふ
人ありて

（評）新しき小座に山羊を移して
「人」は肉親か恋人か、いずれにしても作者に反撥を感じさせない

佳作　野倉　山極　肇

今日打ち下ろす鍬なる豆の
地に白く
みぎに濃の光りそめたり

東前山　竹内きえ江

道芝のいまだ青きに腰下駄の
跡ありてそのところ乾ける

西前山　児玉　篤子

此の道をゆくも母ゾ
我が母ゾ

戸籍のまど

○出生の部

十人　佐々木孝子　華一
西前山　居沢　秀喜　喜兵衛
新町　安藤　雅邦　睦夫
〃　小林　太郎　隆久

○死亡の部

山田　原山　二郎　六歳
東前山　小松惣之助　七十三〃
〃　平林すいの　七十九〃
新町　小林　太郎　一日
野倉　平林よ志み　六十八才

○婚姻の部

山本　慎平　丸子町から　嫁入
竹内　忠雄　山田へ　〃
竹内ますみ　〃　婿入

○出生の部

黒岩　タメ　嬶恕村から　嫁入
桑野　隆男　新町へ　〃
小林百合子　清水栄三郎　山梨県中道町へ　〃
竹内伊久子　山田から　〃
竹内　慎平　山田へ　〃
増沢かづえ　西前山から　〃
大迫　厚一　小諸市へ　〃
柴田　信子　別所村から　婿入
冨岡　平　新町へ　〃
大塚　豊子　水戸市から　〃
竹下　栄昌　山田へ　〃
山極　ひさ　新町から　嫁入
増沢　二夫　協和村へ　〃

編集後記

○ことし最後の公報をお届け致します。

○ふりかえって、この一年間をながめてみる時、合村問題、衆院選挙など、われわれの関心を一点に集めた問題が余りにも多かった。

○こうした中で、一万に御すること一云う二つの立場のなかでなるべく、編集に努力したつもりだったが、まだ力の及ばなかった事を痛感する。

○ここに明年度の人々にバトンを渡すにあたって、なし得なかった成果を期待して止まない。

○住民登録　他の市町村に転出して住所を移動した方が帰村された場合は本人又は世帯主から十四日以内に転入届をして下さい村内で住所を移動した時も同様に十四日以内に転居届をして下さい。住所のある町村に対して権利が発生します。選挙に参与する権利、市町村の財産及び営造物を共用する権利、相続開始の場所となります。住所となったり、官務履行の場所となります。住所を公証する公簿が住民票です。請求によって住民票謄本抄本が交付されます。

短歌

峯村国一選

一位　野倉　山極　肇

みぎの大棟とる野に刈りて
神代ながらの芳を焼くる

（評）「神代ながらの」が古いと云われるかも知れないが、国民感情の伝統を伝へて力強いものがあり、格調も生重でよい。

二位　野倉　千野　国雄

今一度自由なる身の欲しと思ふ
この貧しき家の戸主の座に居て

（評）「戸主」は、今は「世帯主」と呼ばれるが、戸主でも通用しないことはない、旨家の世帯主となって、皆々の自由な時代を嘆う気持が、よく歌われて居る。

二位　西前山　児玉けさ子

要求する手段も知らずストーブの
入らぬ工場に一日過ごす

（評）手段を知らず、と云って居るが、知らないのではない。押切りつて要求を出せない立場の悩みが、この歌から感じ取れる

三位　西前山　居沢喜久男

夜更けても縁を休めぬ
我が母ゾ

（評）勤勉な母への愛情がよく出て居る。

三位　西前山　小山　鑑

今日打ち下ろす鍬なる豆の
地に白く
みぎに濃の光りそめたり

東前山　竹内きえ江

初霧のあしたにやまいするひと
切りしダリヤのくれないの濃き

西前山　児玉　篤子

もみじする維木林にひと本の
銀杏の黄は孤立して居り

野倉　清沢　昇史

沢山田の底に残れる田の形を
昔我が田と指さして見る

（評）先はれたものへの郷愁が出て居る。

手塚　池内ひつ子

ほのぼのと薬のにほひの
あたたかし

（評）新しき小座に山羊を移して

西前山　居沢喜久男

暮れ行く街路に灯ひて並を洗ふ
主婦等の肩は寒々として

野倉　山極　肇

業員にて働いづれば新しく
いまだ夕日の残れる村に

選者評作

とどろきところ乾ける仕事の
道芝のいまだ青きに腰下駄の

（評）此の道をゆくも母ゾ
我が母ゾ

（評）療養者の歌であろう。「人」は肉親か恋人か、いずれにしても作者に反撥を感じさせない

佳作　野倉　山極　肇

今日打ち下ろす鍬なる豆の
地に白く
みぎに濃の光りそめたり

東前山　竹内きえ江

初霧のあしたにやまいするひと
切りしダリヤのくれないの濃き

西前山　児玉　篤子

もみじする維木林にひと本の
銀杏の黄は孤立して居り

（評）新鮮のにほひが感じられる

西前山　居沢喜久男

暮れ行く街路に灯ひて並を洗ふ
主婦等の肩は寒々として

野倉　山極　肇

業員にて働いづれば新しく
いまだ夕日の残れる村に

選者評作

とどろきところ乾ける仕事の
道芝のいまだ青きに腰下駄の

（評）此の道をゆくも母ゾ
我が母ゾ

村のトピック

男子団員による試食会

十一月二十四日東前山分団では男子団員により試食会が行われたこれは前々から男子自身で云う声と、料理を覚える一との目的で一切の献立が男子で計画され、エプロンと帽子のもの〳〵しいいでたちで日頃のうで前を、お客の女子団員に御披露した。料理の途中手をやける様な始末、しかし難なくピンチを脱出、女子団員も顔負けするくらい出来は上々、一同明るく楽しく談笑しながら、（ハヤシライス）を試食した。

（東前山分館）

映画会行われる

十一月十六日公民館で実われた映写機「北辰」が前代区に初見得した。上映されたものは、ニュース、保健婦の手記、劇映画、やつと「ミカル」もであり、あいにくの雨模様にもかゝわらず多数の参観者があった。

（西前山分館）

公共有林入札

十二月一日夜、区事務所で薪炭林の入札を行った。

公共取壊

十二月二十三日、青年団では大

昭和31年1月1日　（毎月1回5日発行）一部五円　西塩田公報　（昭和27年7月3日第3種郵便物認可）　第100号

西塩田公報

小県郡西塩田村　西塩田村役場内　西塩田村行政研究会編印　民一信　印刷発行人　竹内博



論説

〝一九五六年〟の課題

豊作で明け暮れした昭和卅年も除夜の鐘の余いんに消ゆ、昭和三十一年の第一歩をふみだしたのである。今日は元旦早々民の皆さんにお目出たうを申し上げます。

昨年は幸くの豊作で皆さん方もそれぞれ良い新年を迎えられた事と思います。さて今年の施足に当り言葉を一筆呈上致します。

豊作だとうたわれながら振返つて見ると財政には余り恵まれてない不安な問題や今迄の農業経営を根本から改いわないが改善すべき点のある事はあらためみんなで考えて見るべきだろう。

とか農業経営というと米作りに限つて考えていたのでは無かろうか、或る人の言つた言葉だが二期増収、三期増税と話をして居てそれも一期そんな無いですかと反問して見たが、これが全部当てはまるかどうかは今後の問題の推移をまつ外はないが、昭和卅年は豊作に明け暮れした昭和卅年も、ようと恵える。然し誰しも現在の豊作で喜ぶ丈で終つてはならない

農協1956年を大いに語る

出席者
組合長　斉藤儀雄
専務　勅使川原良徳
養蚕技術員　市村嘉寿仁
農業技術員　東川正宜
畜産技術員　中山仁

本年度農協の抱負という題で座談会を開いた昨年はまれにない豊作といわれながら経済的に云えばまだ〳〵考える余地があると思われるので喜ぶ星の降るような夜空の下を自転車のペダルに力を入れ農協に記者数名参上これからの農業経営、計画から農協のこれからの方針を組合長さんを初め各技術者を囲んで大いに語って戴いた。

今年の抱負
本村養蠶酪農経営の一体化

◎組合への貯畜増加

司会者　今日の座談会は一九五六年を大いに語るというのですから大いに話しまくって頂きたい。まず総代からお願い致します。

組合長　なにしろ昨年は豊年だったので農家の懐具合は良いそうだしかしあまり喜んで無計画に金を使わず消費を節約して貯蓄を増してもらいたいですね。まあこれは腹話ですが豊作だといっても本村ではあまり世間が騒ぐ程ではなくて農協では営農資金を大いに利用してもらいたいと思っている。農協内では営農委員を作ったらという声も出ている現状です。

購買　販売面では両者をもっと拡充強化したい。そうでないと商人に頼りきれている現状ですからね。具体的には組合員に親しまれ利用される組合にしなければいけない。そこで今考えている事には農協青年部がほしいということです。現在婦人会では三千万円の貯金を取っている（但し昨年度お盆の実績）これは単に農協の用たしではなくて農協を育てていってもらいたい為めです。

営農　酪農面でも酪農青年部が欲しいですね。

◎専務　酪農における乳牛は今後有望だと思う。

◎中山　乳一升の収入六十円という様なことはまあなかろうが乳牛は多少増加していないので望ましいと思う。

◎一反歩位は乳牛使用

司会者　現在山田では役牛がどんどん出ているが耕作に響く様なことはないでしょうか。

◎中山　二百に一頭の割合で役牛がいるので耕作には影響ないと思う。

◎東川　本村の乳牛は三百頭位もつてゆきたい。購入飼料は全体の七〇%なので村の畑作経営形態を変えていかなければいけないと思う。

（中山　東塩田では畦畔を利用して牧草をつくっている。これも土手に牧草を作った方が良いと思う。

◎市村　養蚕農家の辺が頂点だが、まだ増加傾向はあるがつまり反当収繭を上げる事だ。

東川　麦をやるよりも牧草を作り乳牛を飼育した方が良い。これと共に有望なのは果樹でこれも品質の向上により更にのびますね。

◎組合長　これ等も生産費を下げなければだめですね。

市村　養蚕をつつまのうち様にしていこうと思う。又乳牛の耕作使用もやった方が良い。これも特に注意しなければいけないのは代かき時であとが乾かないと思う。代かき時でも一日一反歩位ならほとんど影響はないから安心して使用してもらいたい。

◎蚕糞は
フスマと同様

司会者　今後の方針はどうお考えですか。

◎組合長　反当り収量を上げる事に十分力を入れてゆきたい。桑を生産するにも十五百円でも採算の取れる様に桑を作らなければいけないと思うね。

◎中山　乳牛は乳のみの利益を考えず堆肥を考えにれていくようにしているが、乳牛の方が五千貫も多く取れる。養蚕との結びつけによって西塩田の酪農村にしたいのです。

◎東川　乳牛は現在百三頭なので

これは非常に養蚕に富んでいるので是非実行してゆきたいと思っている。

◎東川　蚕糞はフスマに相当する様から利用すべきだ。

◎組合長　養蚕と乳牛はがむで無く果樹と乳牛、タバコ、と乳牛と云うようにあらゆるものと結びつけられるので乳牛は良い。

◎専務　飼料は商人の手からの購入をなくし農協一本化にしたい。

養蚕経営は反当
能率の増加

司会者　今年の見通しについてどうですか。

組合長　昨年度の繭米供出量は一七〇〇石位で一昨年の一割増、米の現金収入は千八百万円位、養蚕の現金収入は三千七百万円（一万三千貫）乳の現金収入は六百万円（一日四石）以上の事から西塩田は収入の主力が養蚕にあるので昨年度の値下がりは大きく響いた。

◎市村　今年度の見通しはどうで

これを三百頭位にしたい。役牛は現在二百五十頭なので一九七頭を役牛化したい。現在いる役牛の利用法をもって研究せねばならないしかしこの乳牛も耕作面積、労力自給飼料を考慮してやる必要があるので、まだ〳〵問題がある。

役牛は今の状態が限度だ。

◎組合長　経営方法の改善により労力の配分が考えられる。これには酪農を考えてみたらよいと思っている。

◎東川　麦、大豆は放棄地化していきたい。大豆、麦を作るとすれば堆肥をえれる必然的に堆肥運搬の農道を整備する必要にせまられる。

◎中山　乳牛三年飼うと購入飼料がほとんど必要なくなるから、この点強く進めてゆきたい。

◎組合長　合計した場合の農協は未知数の問題である（果の方では良くなるようなことをいっている）現在、県ではあまり先に進めず

今年の抱負
本村養蠶酪農経営の一体化

すか。良く成ると思っている。

◎中山　そこで桑園に牧草を入れてやってゆく必要がある。

◎専務　果樹は有望であるが養蚕村にがては桑園用に今後研究が必要となって来るのではないか。

◎東川　本年度の気象は昨年よりあまり良くない予想されているので二毛作にはあまり過の作らないようにしていただきたい。（二期作が作年問題になったがうかの質問に対して）もっと長期的観的にも研究が必要である。本村ではあまりお進めするわけにはいかない。

◎酪農経営は
自給飼料で

司会者　各部門の事などはぎている、合村問題で十二月の公報で見ると農業問題については少しも触れていないのはおかしい。

◎中山　六石が目標（乳牛の増加）

◎組合長　貯金は五千万円を目標としている。それと農協職員の待遇が悪いのでもう少し給料を上げたいと思っている。

◎専務　農協をよりよく育てるという気持を持って大いに利用してもらいたい、このために農協青年部をつくってもらいたいことだ。

◎専務　タバコの値は昨年度のタバコの選れによるのである。特に休みの際、起きた際には値が起こりやすいからこの時、注意すれば値はほとんどないと思う。

◎東川　野良で桑を試作して成功すればこれを進めたい、これは単位価格は安くも自力がのすので得であると思う。

指導講習会開催！

ほぐ炭焼き実指導講習会開催
期日　二月十六日より五日間
午前九時開始（毎日）
午後一時頃閉会（〃）
指導者　中塩田中野　若林常人氏
授講料　百円也
場所　中塩田中野と上郷郷駅との中央

製炭法　ほや炭の焼き方　消し方　むし方　窯相　松の枝の窯を火にして静をたける焼き方　少量の材料にての検炭等　指導者は四十八年間製炭に苦心研究に研究を重ね、其の経験を会得、今回其の秘技を伝授

合員は酪農家のために比較的導入しやすい自給飼料を紹介してみたい。（なお飼料価値から見て良いもののみ）

1乾草類
○赤クローバー（二番草）○スーダングラス○葛（茎）○紫雲英（開花中）○青刈大豆乾草○チモシー○オーチャードグラス
2濃稍類
○栗稗○玉蜀黍○稲稈
3多汁飼料
A青草
○赤クローバー（二番草）○オーチャードグラス○チモシー○クローバー禾本科混合
B青刈類
○菊芋（茎）○大豆○ライ麦○燕麦○スーダングラス○玉蜀黍
C.サイレージ

技術メモ

貯穀害虫とBHC

貯穀害虫はだいたいBHCに弱いので効果がある。

とくに強いのはコクヌストモドキで、コククウムシ、アズキゾウムシ、ナガシンクイ、ココクゾウムシ、の順に弱くなる。コクヌストモドキは穀粉をあまり貯蔵しないわが国では問題にならない。アズキゾウムシは一匹当り〇、〇二五一〇、〇二ガンマー（ガンマーは一〇〇万分の一グラム）のガンマー体BHCがつけば死に至ると計算されている。

使い方は貯蔵場所や容器に塗りつける方法やくんじょうがある。床やカベ天井などへの塗りつけるには、ふつうの油溶液が使われ塗る量は状況によって違うが、一般にコンクリートや板は漿を吸収しやすいので、多く塗った方がよい。くんじょう法は、加熱すれば分解しないで気化する性質を利用するものでアズキゾウムシには一立法メートル当り〇ガンマー体BHC〇、二一〇、四ミリグラムの量を二昼夜くんじょうし、密閉すれば全滅させることができる。

米麦の倹に塗る方法なら、内側に〇、二グラムのガンマー体BHCを吹きつけておけば、コクゾウムシの発生を一夏は完全に防ぐことが出来る。

（石原秀雄博士「BHCの正しい使い方より」）

農事メモ

甘藷苗　D根菜類
○家畜ビート○蕪菁　○人参○蕪菜○飼料用甘藷○甘藷○馬鈴薯
○菊芋
E以上各月号には化がしかった為に簡単にのせましたが、これから毎号農事メモとして記事を組みたいと思って居ります。

謹賀新年
西塩田村農業協同組合
同一外長　組合長

謹賀新年
西塩田村郵便局
同一外長　局長

賀正

酒類販売　野倉（いろは順）　池田酒店
下駄　上履　新町　岩戸屋履物店
御菓子　新町　梅光堂　電話（中塩田）七六番
建具その他御注文に応じます　手塚　箱田木工所
木年も相変らずお引立ての程お願い致します　たばこ　食料品　雑貨　手塚　箱田商店
織維製品　雑貨　新町　綿屋商店
酒類　雑貨　手塚　西沢商店
各種農機具修理　新町　保科農機具修理所
凍豆腐、雑貨　手塚　亀屋
養豚組合種付所　東前山　竹内勇
煙草　菓子　十人　武田屋商店
賀正　中央工機株式会社
紳士服　婦人服　新町　中村洋服店
新型紳士服優秀仕立　十人　大庭洋服店
ラヂオ修理販売　東前山　黒坂大六

公報通算百号を迎う

＝二十二年の創刊より＝

公報今月号は、去る二十二年一月、言論統制のため廃刊となっていた時報が「西塩田時報」として復刊されてより第百号に当る。ここに公報百号迄の経過を見るとき、なんといっても二十五年の発行主体が青年団から公民館へ移管になった事が一番大きな転機であるといえよう。そこで第百号を発行するに当り創刊号及び公民館へ移管になったその両号より当時のもようを少しひろって見る事とした。

この時報が創刊された当時は、現在の「公報部」というような指導専門の部門はなく青年部文化部で編集発行していたものである。

この時報が創刊される迄のいきさつをみると、この前年八月に青年団で出した「青年団報」がありこれとは別に「西塩田村報」が発行されて村内の報道機関は二本建であったためにこれでは経費維持の点で理想的でない、というわけで当時の村長、黒坂重市郎氏の斡旋で左記のような協定を結び二機関紙が併合発刊される事になったものである。

協定案

一、本村社会教育の向上普及を計り併せて各種団体の通信機関として西塩田時報を発行する。

二、西塩田時報の発行編集は西塩田青年団等その任に当る事。

三、西塩田村は毎年度予算の定むるところにより発行費に対する助成金を交付する事。（七割程度）

四、右の編集従業時中の青年団報と村報は自発的に廃刊する事

このようにして発刊された時報は、優秀な編集指導者を得て順調に発展して来たが、二十五年の二月号より、発行主体が公民館に移管され顧問も「西塩田公報」となって発刊されるようになった。

この公民館へ移管されたその第一号に公報移管迄の経過と題して次の様な事で出ている。（無記）

青年団では昨（二十四年）三月公民館移管の話が出て種々研究の結果、公報は公民館で発刊する事により、村内唯一の報道機関としての認識が高まり又公民館機構は各層各団体より成っているため紙面の充実、原稿取集なども広範より得られるし公民館事業として取扱われば公民館への関心を深める事にもなる。というわけで公民館移管を申込んだが、その時は未だ時期でないといって受け入れられなかったが、二十四年十二月の運営審議会において、これは青年団の強い意志であるという事で、これが採択になり、その後関者で懇談を重ねた本紙発行主体公民館の第一号が発刊された。

こうして時報は新しく第一歩をふみ出したのであるが発行主体はかりでなく編集方針も大きく変りこの時、現在のような公報部が生れ、報道専門の部門ができたのである。

この時の公報部は、それこそ各層各団体よりなっていたため実に部員二十九名という大世帯であったが、こうした基礎の上に立った公報は順調に発展し昨年は公報コンクールに於て三等一席に入賞という所迄こぎつけているが、この公報が出積している現在、その一端を選定して計画、実践、批判しながら、更に記憶等によりそれらを裏付け一層の研究成果を確かり十五分間の伝達づけ、聴衆に多大の反響に及ぼした事は、日々のたゆまざる努力の表われである事を誰しも深く感ずる所であろう。4Hクラブの二大事業である発会に一般聴衆がほとんど見られず非常に残念だった。此の様な機会を通じて、一般の方々にクラブ活動の実状をよく知って戴く為にも又、これらの発表の中からこれからの農業改良、生活合理化上に於いて、多少にかかわらずその指針となるべきものを見出されん事を切に願うものである。更に発表が終ってから普及員による審査の開を利用してクラブ全員で実物鑑定競技（衣類飼料、農業、機具、家庭用品、常識問題）とリンゴの審査競技が行われた。次に約四十分にわたり座談会が開かれ、主としてプロジェクト問題、クラブ員の獲得、クラブ活動資金、女子クラブ員問題、年令問題等についてクラブ員の活発なる意見が出たが具体的な決策は見えず、今後のクラブにおいても真剣に一考を要する問題であろう。最後に来賓視察と婦人会長、農業委員会小県郡協議会長賞の授与があって今回の大会を無事終了した。審査の結果五名がそれぞれ入賞、農業委員会小県郡協議会長賞を得た。此のうち一部では「リンゴの人工受配について」中塩田飼料、農業、機具、家庭用品、常識問題）とリンゴの審査競技が行われた。次に約四十分にわたり座談会が開かれ、主としてプロジェクト問題、クラブ員の獲得、クラブ活動資金、女子クラブ員問題、年令問題等についてクラブ員の活発なる意見が出たが具体的な決策は見えず、今後のクラブにおいても真剣に一考を要する問題であろう。最後に来賓視察と婦人会長、農業委員会小県郡協議会長賞の授与があって今回の大会を無事終了した。審査の結果五名がそれぞれ入賞、農業委員会小県郡協議会長賞を得た。此のうち一部では「リンゴの人工受配について」中塩田飼料、農業、機具、家庭用品、常識問題）と

第五回川西地区農村青少年クラブ實踐發表大會開かる

第五回川西地区農村青少年クラブ実績発表会が十一月十三日午前九時から西塩田村役場庭上に開かれた。熱心なる一日間の研究発表が行われそれぞれ入賞、農業委員会小県郡協議会長賞を得た。一月下旬に開かれる郡大会へ当地区代表として、（小宮山秋雄）（竹内省二）の両君が出席する。

第五回川西地区農村青少年クラブ実績発表大会は、ブロック農村委員会長の挨拶があり、つづいて表大会出場権を得て、十一月十三日午前十時から本村役場庭上にて地区クラブ員約四十名出席のもとに開催された。まず最初に農業層各団体よりなっているため実部員二十九名という大世帯であったが、二十四年十二月の運営審議会において、これは青年団の強い意志であるという事で、これが採択になり、その後関者で懇談を重ねた本紙発行主体公民館の第一号が発刊された。

こうして時報は新しく第一歩をふみ出したのであるが発行主体はかりでなく編集方針も大きく変りこの時、現在のような公報部が生れ、報道専門の部門ができたのである。

この時の公報部は、それこそ各層各団体よりなっているため実に部員二十九名という大世帯であった。

こうした基礎の上に立った公報は順調に発展し昨年は公報コンクールに於て三等一席に入賞という所迄こぎつけているが、この公報が出積している現在、その一端を選定して計画、実践、批判しながら、更に記憶等によりそれらを裏付け一層の研究成果を確かり十五分間の伝達づけ、聴衆に多大の反響に及ぼした事は、日々のたゆまざる努力の表われである事を誰しも深く感ずる所であろう。4Hクラブの二大事業である発会に一般聴衆がほとんど見られず非常に残念だった。此の様な機会を通じて、一般の方々にクラブ活動の実状をよく知って戴く為にも又、これらの発表の中からこれからの農業改良、生活合理化上に於いて、多少にかかわらずその指針となるべきものを見出されん事を切に願うものである。更に発表が終ってから普及員による審査の開を利用してクラブ全員で実物鑑定競技（衣類飼料、農業、機具、家庭用品、常識問題）とリンゴの審査競技が行われた。次に約四十分にわたり座談会が開かれ、主としてプロジェクト問題、クラブ員の獲得、クラブ活動資金、女子クラブ員問題、年令問題等についてクラブ員の活発なる意見が出たが具体的な決策は見えず、今後のクラブにおいても真剣に一考を要する問題であろう。最後に来賓視察と婦人会長、農業委員会小県郡協議会長賞の授与があって今回の大会を無事終了した。審査の結果五名がそれぞれ入賞、農業委員会小県郡協議会長賞を得た。此のうち一部では「リンゴの人工受配について」中塩田飼料、農業、機具、家庭用品、常識問題）と

農村青少年クラブ實踐發表大會開かる

第五回川西地区農村青少年クラブ実績発表大会は、ブロック農村委員会長の挨拶があり、つづいて表大会出場権を得て、十一月十三日午前十時から本村役場庭上にて地区クラブ員約四十名出席のもとに開催された。まず最初に農業層各団体よりなっているため実部員二十九名という大世帯であったが、二十四年十二月の運営審議会において、これは青年団の強い意志であるという事で、これが採択になり、その後関者で懇談を重ねた本紙発行主体公民館の第一号が発刊された。

こうして時報は新しく第一歩をふみ出したのであるが発行主体はかりでなく編集方針も大きく変りこの時、現在のような公報部が生れ、報道専門の部門ができたのである。

この時の公報部は、それこそ各層各団体よりなっているため実に部員二十九名という大世帯であった。

こうした基礎の上に立った公報は順調に発展し昨年は公報コンクールに於て三等一席に入賞という所迄こぎつけているが、この公報が出積している現在、その一端を選定して計画、実践、批判しながら、更に記憶等によりそれらを裏付け一層の研究成果を確かり十五分間の伝達づけ、聴衆に多大の反響に及ぼした事は、日々のたゆまざる努力の表われである事を誰しも深く感ずる所であろう。4Hクラブの二大事業である発会に一般聴衆がほとんど見られず非常に残念だった。此の様な機会を通じて、一般の方々にクラブ活動の実状をよく知って戴く為にも又、これらの発表の中からこれからの農業改良、生活合理化上に於いて、多少にかかわらずその指針となるべきものを見出されん事を切に願うものである。更に発表が終ってから普及員による審査の開を利用してクラブ全員で実物鑑定競技（衣類飼料、農業、機具、家庭用品、常識問題）とリンゴの審査競技が行われた。次に約四十分にわたり座談会が開かれ、主としてプロジェクト問題、クラブ員の獲得、クラブ活動資金、女子クラブ員問題、年令問題等についてクラブ員の活発なる意見が出たが具体的な決策は見えず、今後のクラブにおいても真剣に一考を要する問題であろう。最後に来賓視察と婦人会長、農業委員会小県郡協議会長賞の授与があって今回の大会を無事終了した。審査の結果五名がそれぞれ入賞、農業委員会小県郡協議会長賞を得た。此のうち一部では「リンゴの人工受配について」中塩田

趣味の手帳（付）

現代詩③

新体詩から新詩の追求へ

昭和初期から現在まで

次に宮沢賢治についてみると見よう。彼の詩は、彼の生活がそうであった様に実践的生活者としての態度が強れており、春も朝太郎に見たような、狭い自我の世界に止らず、彼の広大な活圏によって形成された詩意識は、その作品にが、現代人の生きの問題を投った面が非常に大きい。

善鬼呪縛　宮沢　賢治

なんぼあしたは　木映を着馬車に山に積み
くらいうちから出かけて行くたって
こんな月夜の夜なかすぎ
稲かがさが高いとこにかけたりなんかしていると
あんな遠くのうす黒いろの野原まで
蓑搬れの音も聞えていたし
どこからとんな音が来ないもんでない
だいいちそうさ
そうらあんなに
苗代の水がおはぐろみたいに黒くなり
畦に植わった大豆もどしどし行列するし
十三日のけぶつた月のあかりには
十字になつた白い影さへもあらわれて
空も魚の眼玉に変り
いつぴんあんまり寂でもない事がいくらもいくらも起つてくるおまへは庭だかりする北そらの天河石のとこなんぞにうかびあがつて
風をまぬう蔭原の欲とふたりづれ

威張つて稲をかけてるけれどおまへのだいじな女房は
地べたでつかれて酸仕みたいに萎にした。
やはくなり
口をすぼめてよろよろしながら丸太のさきに稲束をつけてはもひとつもひとつおまえへ送り届けている
どうせみんなの穫れない歳を
逆にたべりでみのつた稲だ
もういい加減に区割りをうつては
おおおれて
鳥が渡りをはじめるまで
くつすり眠るとしたらどうだ
宮沢賢治の詩では「雨にマケマケ」という出たしの願望のない

時が有名であるが、然し彼の作品全体を通じて最も良いからかについて感想を多いので善鬼呪文にした。

此処でそれがかれて居る南馬車捲きの農夫は、此んなにおそくまで仕事をしているのも、明日の予定がさし迫つて居るからである。

しかしながらといつて、夜中まで自分だけ働いてよいというものでもない、労働には一つの節度の様なものがあるし、おそくまで働くのは何となく人さわがせでもあるといつた事をうたつて居るが、しかし此の詩の感には全んなものだとめて困難で、その点を得ないものとなつたが、只此れによつて詩に興味を持つていただければ、望外の喜びである。

終

宮沢賢治の詩では「雨にマケマケ」という出たしの願望のない

採られている。そうした対象に自分の持つ詩的な瞬かさを加えて一編の詩として居るのである。此処に彼の詩人としての新しい態度がある脱皮した詩の存在も感じられるのである。

形式としては、此処でも亜鉛言葉がつかわれ、しかも本当に感民の使う言葉を用いている。此れは詩感情を構成する上に、大きな効果を持つているし、同時に方言に七七の調子を入れている事も併目してよい。

以上大体現代詩の主流についてのべたが、しかし現在の詩壇は又異つた方向に進みつゝあり、此んな知り文章で現代詩をいう事は極めて困難で、その点を得ないものとなつたが、只此れによつて詩に興味を持つていただければ、望外の喜びである。

終

宮沢賢治

先史時代及び原始時代の

郷土の文化

(6)　佐藤天籟

今年の巨額の国費を投じて特に縄文土器期の遺物館まで完成を見るにいたつた、日本三大遺跡といわれている、あの豊手村会石器時代の分布の状況から、日本歴史神代の昔、其の最初の大国主命の国譲りの神話で、其の子御名方命（諏訪神社祭神）が信濃国諏訪入御の段話にまで附会されたことを思い起しましたが、今日よりすればいささか過重視されたかの感があります。

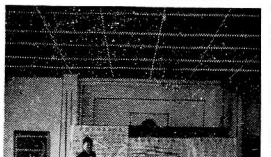
後年此の方面研究によつて、現在黒曜石の原産地として、新潟県、東北地方、北海道等の他各所に発見されているからであります。重要な黒曜石原産地である和田峠を中心。諏訪、和田、大門、長久保地域が石器時代に多くから、重要な位置を占め、当時の交通要路に当つていたことは、後に縄文土器期にいたつて更に明かになる所で、後に其の項でふれたいと思います。

や、東前山麓の木辺には、矢の根製作の原料破片が特に多く出土して注目される所であります。其の他諏訪下諏訪の山々周わりの原産地は和田峠一帯の山々周わっています。今日とはちがい、交通運搬の不便極まる数千年前の大昔、和田峠からか、或いは諏訪の原料とはいえ、この重い処石を背負つて持つて来たであろうことを思えば、文化の過程上今昔の感にうたれるものがあります。

前山等や塔の原の東方、柳沢に属する安霞山の北下部に、黒曜石に関する真珠岩（仏岩出や独コ山上部の石英安山岩の変質）が或いは其の代用に用いられたかも知れないと感考されますが、附記して研究を待ちます。

余談ながら大正の末期、当時考古学の大家鳥居博士は、黒曜石の矛、赤い玉、親と数回に亘る講演をされたことによると、和田峠の黒曜石は我が日本石器時代、非常な重要な位置を占め、最野県内、関東地方はか諸、遠く北陸一円、関西近畿地方一帯から、更に四国地方にいたるまで、黒曜石矢の根の分布の状況から、日本歴史神代の昔、其の最初の大国主命の国譲りの神話で、其の子御名方命（諏訪神社祭神）が信濃国諏訪入御の段話にまで附会されたことを思い起しましたが、今日よりすればいささか過重視されたかの感があります。

後年此の方面研究によつて、現在黒曜石の原産地として、新潟県、東北地方、北海道等の他各所に発見されているからであります。重要な黒曜石原産地である和田峠を中心。諏訪、和田、大門、長久保地域が石器時代に多くから、重要な位置を占め、当時の交通要路に当つていたことは、後に縄文土器期にいたつて更に明かになる所で、後に其の項でふれたいと思います。



本村役場附近、山極さんの畠の中

公民部図書館

新刊を購入

1、たのしい生活のために
2、炎の色
3、八千来の上七年
4、風の中の都
5、赤い恋
6、親と数師に語る
7、礼儀挨拶式非
8、蓉蛍の子
9、女の一生
10、夜町前
11、積雪期登山
12、アルプスコーカサス登山
13、新しい女性の教養
14、東京裁判
15、続蓑蛍日記

（以下次号）

賀正

菓子　パン製造　増屋パン店　新町　電七四
建具、指物　新町　福田喜次
食用油販売　福田製油所　新町　電一〇二
良質豆腐　小池豆腐店　新町（中塩田）七五
御料理　コトブキ　新町　電一〇五
精穀、古綿打返　赤池精米所　新町
有限会社　会津屋商店　新町　電（中塩田）五九九
販売修理　桜井自転車店　新町
銅、鉄板加工　佐藤昭五　十人
バイクヤカー自転車部品販売修理　召田自転車店　新町
トップモード　宮沢洋服店　新町
新年は美しく　みつわ美容院　新町
菓子タバコ日用雑貨品　信濃製菓　西前山
優良凍豆腐　山極豆腐店
農具及機具一式　山下鉄工所　新町

嬉しい悲鳴を上げる
"和裁講座"
人員が多すぎてはみ出す仕末

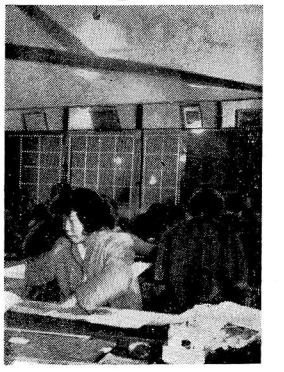
婦人学級の一科目である和裁講座が昨年十二月五日から農閑期を利用し開講された。昭和二十八年から始められて、今年で三回目に当り、特に前年度は上小でも有数な成績であった。和裁のあり方について竹内先生は次の様に語られている。

本村には此の様な催しがあり、しかも設備が良く勉強も良く出来る事は幸せです。しかし経費試いは年寄の骨物が必要である現在、一方だけにしてしまう事も困難であってそれに変るものも未だしと云う所、又新しい材料となると不経済でもあるから古い物も実用と云うもの、しかしほんとの人が新らしい材料で作られておるが、これは家族の理解もあり経済にもとりがあるもので恵まれている事でしょう」と結られた。

次に娘さん達に「三聞いてみた。

「洋服は理想的で実用面でもあるが、一応和裁も一通り覚えておきたい」「二重苦になるが、現在では一方だけにしてしまう事は出来ないと思います」と和裁と云う物の存在を認めている。

和裁講座の目標は、毎週、月、水、金であるが、熱心な受講生は



寒さもものかは十後の七時ともなれば公民館は花が咲いたよう、その数も四十五名の多きに及んでいる。

一万、野倉分館でもこれに倣いて十二月の二十日に開講式を行い本年一月より始めることになっている。

☆　★

文芸

短歌

○西前山文芸研究会

児玉　和儔

霜下りしその底冷に寒くなり
日毎に変る四方の山々

小山　金雄

堪能ある親ベルトの回転に
一輪の菊静かにかおれおり

児玉　吉子

霜月の光をゆらぐ下にいて
老ら服輪は楽まりて行く

児玉　富子

愛情は奇跡を生むと看護婦の
手記を読みつつ落葉の音聞く

○墨野十歌会詠草

鷹原　安子

凍みつて畑の霜間にかまきり
のくろあり秋深まきに

春原　道仁

あかされた部屋より出づ鮮血
にぼよよせてうう霜月の朝

竹内　真美

一筋の煙立ちおる山麓に
淡雪のかげ点々とみゆ

増田　ユキ

冬月はもくづめきたるから
私の枯にもりて光炎くも

竹内　七郎

学校をいでて四年の年立て
再び校える商学の心

中島　くみ

今宵また訪ひたれど皆よく
て静な空に星の流れる

小林スミ子

東の空白々と明けり初めて
耳片付けて初春の足音

俳句

三峯展遊月選

湖舟

グリンホテル（緑屋）で今年の締めくくりをした。会員大いに歌い話し食べ楽をもより良き青年団活動を誓って散会。

（手塚分館）

青年団では十二月十五日、郵便局用のまき切り、まき割りを事務所にいて行った。女子も男子に負けじと手ごろなまきをすっぱり割って歓声を上げていた。

幸運げ

村のトピック

まき割り

宮本新町線道路完成

昨年十一月二十七日より始めた第二次後期の宮本新町線の道路（延長一九〇メートル）拡張工事は春れの十三日に完成。

この工事は予算一七万円であり道幅を九メートルにしたもので、又谷積みの延長が二〇九メートルもあった。工事は相当に難航した。

忘年会行われる

正月も間近に迫った、暮れの十五日前山青年団では、別所線旅館にて、今年の反省と慰労をかねて忘年会を開いた。

（新町分館）

忘年会開く

青年団では十二月十五日別所、中塩田三場講堂において行った。

十二月一日女子団員会員で婦便ボンプの手入れを行った。

（東前山分館）

西前山四Hクラブで作ったお菓を十六日夜事務所において、会員で洗って、漬けこんだ。

これから総会の後などには、御馳走になることだろう。

（山田分館）

野鳥区除行われる

去る十二月六日分館では野鳥駆除が行われた。この日猟犬に悪まれ午後より農事部長の指揮のもとに、区民七十余名で行われた。本年は近年未曾有の豊作の為か、野ねずみ害も意外に多い模様である。

新型粉すり機購入さる

区ではさる十月下旬区民長年の希望であった粉すり機が購入され技師竹下一夫氏により、各希望農家を巡回し、早くもその威力が十分発揮され、成績は上々という所である。

（野倉分館）

青年団に女子入団す

一昨年以来、女子団員のなかった野倉青年団に、この頃五名の女子が入団した。

今まで色々な面で女子団員の無いことが痛感されていた折、この度の入団は既成団員の双手を挙げての歓迎するとともに相成った。

戸籍の窓

○出生の部

児玉　利之　西前山八
竹花　近枝　丸子部から

大原医業一　手塚へ
宮原　尚子　東塩田村から

小山　福人　手塚へ
小山ひろ美　〃　から

山下　義一　〃　へ
半田　仁子　楊場町から

松山　正登　窪賀村へ
横内　美山　東前山から

小林与四郎　新町へ
山口るみ子　東京都から

滝沢　圭次郎　野倉へ
石井　正子　群馬県から

竹内八重郎　山田から
佐藤　貞子　西前山へ

○死亡の部

手塚　小松　たけ　七十七才
新町　安藤　雅郎　二十七日
東前山　腰田つずの　七十二才
野倉　小林朝五郎八十一才
西前山　宮沢芳郎　七十二才

○養子縁組

滝沢　文一　手塚から
小林八郎雄　滋野村へ
〃　糸　〃　へ
石井　福人　泉田村から
小山　真一　手塚へ
〃くに　〃　へ
竹内カネオ　東前山から
鈴木　ちよ　静岡県へ

○婚姻の部

手塚　小松　たけ　七十七才
新町　安藤　雅郎　二十七日
東前山　腰田つずの　七十二才
野倉　小林朝五郎八十一才
西前山　宮沢芳郎　七十二才

滝沢　文一　手塚から
小林八郎雄　滋野村へ
〃　糸　〃　へ
石井　福人　泉田村から
小山　真一　手塚へ
〃くに　〃　へ
竹内カネオ　東前山から
鈴木　ちよ　静岡県へ

編集後記

なんとなく過ぎ去った一年も今朝は明ければ昭和卅一年。編集者もすがやかしい朝の大気をすって今年もやろうと叫びたくなる。あんまりでかい事をぬかすなって、もったいも聴、然し一年の計なくして何を進歩あらんや。

昨年の公報は上小公報コンクールに於て三等一席に入賞され、大に其の労力我等またたえんとする所振返って我が身は、思わず稲恩のでる編集なり、刷り上りは目をつぶって見る事にしよう。

映画にも続なにといった題名があるが、続々とつづく新年宴会、もっともお年寄りの皆さんは寒さもるるまいが、とかく、新年ついて、お酒はべんりな物、酒はのつのめ、のむほど酔眼もうろうたったい編集の今月号そこでお目にかかりたい。

謹賀新年

今年も大いに張り切りましょう

お菓子ならなんでも間に合う

喜福堂製菓工場

謹賀新年

開局三周年　平素の御厚情に
厚く御礼を申上げ今後もよろしく

新町　小池薬局

処方調剤・純良医薬品・農薬

謹賀新年

風呂場カマド家庭流し各専門
最新式改良セメント工事承り
鳶職の部（建築基礎セメント工事
方一式）

西塩村手塚

西沢保男

謹賀新年

製材用材の御用は
当製材所でどうぞ

東前山

大沢製材所

謹賀新年

本年も相変らず御引廻しの程
お願い致します

安藤建設工業

電話中塩田三九番

謹賀新年

三良島増　社長

増島製針所

餅をおいしく戴く法

餅は、かさが小さいから、とかく食べすぎて、消化が悪いと思われがちです。しかし、けっして消化の悪いものではなく、ことに焼いた餅は消化をよくするために、大根おろしやジアスターゼをとれば理想的です。

からみ餅

材料（一人前、以下同じ）大根おろし三種、醤油少々、餅適宜。

「作り方」　大根の皮をむいて、大根おろしを作ります。水分はなるべくこのまゝあまり多かつたら、軽く入れる。餅は網の上に入れて焼き、焼けたら、熱いうちに大根おろしの中に入れ、醤油少々をかけて食べます。

餅の食べ方

餅は大根おろしを

細く入れて入れる為の情

老松に眺め尽きつた紅葉

労働の長き日水や疲れ知る

書院の磯に早し初氷

渡瀬の汲機水や初氷

子に着せて母も笑顔の綿子哉

志歩

昔ばなしならし胡瓶や月冴ゆる

炬に集い網焼したり積る雪

歌雪

病む母に夜具添えにけり初氷

炉を囲み昔物に集う家

源泉

汲み置きの手桶に知るる初氷

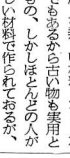
夜半から風のわりはつ氷

周楽

老屋や長き日影のつらなる

老祖母の瀬踏しや霽寒し

正賀



昭和31年2月5日　毎月1回5日発行（一部五円）　西塩田公報　（昭和27年7月3日第3種郵便物認可）　第101号　(1)

西塩田公報

小県郡西塩田村　村民公一信

編集発行所　西塩田村役場　印刷人　竹内秀雄　印刷所　塩田下町　報博堂社

役員の不正か帳簿上の不備か

〝購買部單独の赤字他の各部は健在〟

赤字處理に代表者会議生まる

昨年暮れ、突如発表された農協末曾有の赤字は全く意外であり、非常に組合員を混乱させた。それも毎年黒字を計上していたがけに尨大な赤字である。尚組織の関係者より、内容を調査して来たが、確証をにぎる書類、伝票等はいまだわからない。

◉損失金はどこから生じたか

これに対し斉藤組合長は次のように語った。損失金は大口によって作られたものと思う。例えば魚とか肥料、飼料などの欠損であるまた帳簿上の不明はその後に於ても、專門の関係者より、よくわからないが、すでに赤字は二五、六年頃より生じていたらしい、計理事務のそうであったことも大きな原因だ。さらに理事の不正が、有力な新聞に発表されているが事実であるとすれば、疑問を持たれてもしかたがない

◉どうして多額になったか

調査の結果、大体三回くらいの水増し、物品が足りないから、帳簿に足りない分の金額を計上し仮空なものにする、を、東川前購買主任単独で行ったことが事を大きくした原因だ（組合長談）

◉部落懇談会での結論は組合員に事の大要を知らせるその後於ても、專門の関係者より、内容を調査して来たが、確証をにぎる書類、伝票等はいまだわからない。

◉損失金はどこから生じたか

これに対し斉藤組合長は次のように語った。損失金は大口によって作られたものと思う。例えば魚とか肥料、飼料などの欠損であるまた帳簿上の不明はその後に於ても、專門の関係者より、よくわからないが、すでに赤字は二五、六年頃より生じていたらしい、計理事務のそうであったことも大きな原因だ。さらに理事の不正が、有力な新聞に発表されているが事実であるとすれば、疑問を持たれてもしかたがない

◉どうして多額になったか

調査の結果、大体三回くらいの水増し、物品が足りないから、帳簿に足りない分の金額を計上し仮空なものにする、を、東川前購買主任単独で行ったことが事を大きくした原因だ（組合長談）

◉部落懇談会での結論は組合員に事の大要を知らせる

農協1966275円の赤字

赤字處理に代表者会議生まる

役員の不正か帳簿上の不備か

〝購買部單独の赤字他の各部は健在〟

昨年暮れ、突如発表された農協末曾有の赤字は全く意外であり、非常に組合員を混乱させた。それも毎年黒字を計上していたがけに尨大な赤字である。尚組織の関係者より、内容を調査して来たが、確証をにぎる書類、伝票等はいまだわからない。

◉損失金はどこから生じたか

これに対し斉藤組合長は次のように語った。損失金は大口によって作られたものと思う。例えば魚とか肥料、飼料などの欠損であるまた帳簿上の不明はその後に於ても、專門の関係者より、よくわからないが、すでに赤字は二五、六年頃より生じていたらしい、計理事務のそうであったことも大きな原因だ。さらに理事の不正が、有力な新聞に発表されているが事実であるとすれば、疑問を持たれてもしかたがない

◉どうして多額になったか

調査の結果、大体三回くらいの水増し、物品が足りないから、帳簿に足りない分の金額を計上し仮空なものにする、を、東川前購買主任単独で行ったことが事を大きくした原因だ（組合長談）

◉部落懇談会での結論は組合員に事の大要を知らせる

参政權行使と健康が大切

＝喜びのかげに＝

成人者の強い決意!!

新春を迎えた二月十五日、恒例の本村公民館主催の第五回成人式が、本村役場前十九時より成人者約五十名出席のもとに挙行された。此の日朝から晴天に恵まれ若人の門出に相応しい明るい福祉の光をなげかけているかの様であった。午前八時半頃より成人者の受付が開始され、その後厳近特に紳士運動が高まりつつある折柄、保健所出張の下で血液検査が行われ、此のときを始めとして二十七日迄各部落組合員との懇談会が行われた。其の結果はもっと良くほりさげて原因を究明せよと云うことに落着いた。

◉責任の所在と再建案

赤字を作った責任は役員にありとして、農協役員では次のように再建案を組合員に提出した。

今迄に農協協力員会がうまれ種々協議をされて居るようであるが其の中間報告はいまだに報告されて居ないが協力員会の成り行きはつたが、此のような問題が起きた原因については全くはっきりとした居たが部落こん談会で農協理事者側の説明によって良く御存知の事と思う。理事者側の責任はもちろんであるが、何かしら購売事業に欠かんがあるのではないかという疑問も持たれるのである。

現在迄にいろ〳〵論議されたかには感謝と思われる論も飛び出て始末であったが厳しい合いはこれからだと思われる。我等の農協がすべなくなるようなことの無いよう要望いたして置きます。

農協今後の運営

我々組合員に思いもよらぬ事を聞かされたのは昨年の十二月であった。此の様な

昭和30年度の稲作を省り見て

昭和三十年は今迄にない豊作の年であるといわれて居り収量の多かった年として記録されて良い年だと思います。

之は天候が良かったと云う天恵によるところが多いことは勿論ですが、稲作農家のたゆまざる努力の結果が好天候を充分に利用し得てこの豊作をもたらしたものと信じて居ります。この稲作の一生を通しての中から特に豊作をもたらしたと思はれる主なるものをあげてみたいと思います。

一、優良品種が普及したこと

昭和二十八年の大凶作で、冷害やイモチ病の被害程度が品種に依って相当の差異が認められることから二十九年には品種の更新が大きく行われ、耐病、耐冷性の品種が大きく取入れられましたが、二十九年の結果から若干之等の品種が減少したところがあったけれども幸に昭和三十年は災害が殆どなかったので品種の欠点は各品種とも現れなくて、品種の特徴が各品種ともに充分に発揮されたものと思います。

二、早播き早植えしたこと

保温折衷苗代の普及とパラチオン（ホリドール等）殺虫剤の出現に依って二毛作田の播種期、田植期は繰上げられました。長野県の田植期の最盛期は六月上旬が最も多くなり、本村に於ても春が順調に進められ、二毛作田に於ても水田裏作の麦が早くなり、全般を通しても平年より五日位田植期が早められて、稲作が安定した春先状況に進められました。

三、施肥法が改善されたこと

過去に於ける色々な経験から、施肥に対する一般の関心が高くなり、三要素の合理的施肥がされるようになり、窒素質肥料の偏重が少くなった。又秋落田等に於ては無硫酸根肥料が多く普及して施用される様になった。又緑肥に対する加里の施用が多くなった。生育の前半期が高温で経過したために初期の生育が非常に旺盛となり早植えのものについては六月中旬相当の分けつが確保された反面七月に入ってその内に異化現象が現れたので穂肥の施用が適度に行われてその効果が大きく表れた。

四、中干、土用干を実施したこと

田植の初期から高温が続いて土中の有機物の分解が旺に行われ早期に中耕除草が行われた。七月から八月にかけての旱魃続きにて水不足のことと併せて中干や土用干が徹底して行われ、土の中の酸素不足による障害等はまったく見受けられなかった。又此の為根張は硬化して秋の倒伏が少なかった。

五、病虫害防除が早期に行われたこと

本村に於ても苗代よりの持込みのイモチ病が若干ありましたけれども早期に於ける薬剤散布と、その後に於ける早天続きによる乾燥とによって葉イモチ病は回復し、頸、節イモチ病についても肥培管理の合理化によりまして登熟期の不良天候にも被害は僅めて少くて済みました。

ツト虫（カラゲ虫）も発生予察の結果は大発生が予想されていましたけれども共同による適期防除が徹底して行われた為に村内にても一二の水田を除いては被害をいとめることが出来た。

以上農作を得る為に色々な面が良く且結果が生まれるのであるが中でも特によかったと思われるのは、

1、品種について

いつも年年のような好天候が来るとは期待できませんから、耐病性の強い品種であるチクマのような品種をよく増反してゆくことでも適植でもなく特に初期分蘖が旺盛に経過すれば相当の収量が得られることがわかりました。

2、育苗について

保温折衷苗代の適応地帯は全部保温折衷苗代を用いて健苗の育成に努めることがよい、殊に苗代期間の延るものは限り一合五勺なり一合七勺の播種を励行する事が大切なことであります。

3、早植え

養蚕やその他の作業によって異りますが二毛作田は六月上旬の早植が望ましいし二毛作田に於ても出来るだけ早植をして稲作を安定させることが大切です。

4、病虫害防除について

早植田に於てはウンカ二化螟虫の発生が多いので要所散布を実施して完全に駆除してゆくことが必要です。

5、肥料について

窒素質肥料のみの施用や窒素肥料を多用することはさけなければなりません。

窒素質肥料を適用することによって水稲の色々な施肥法をみまして水稲に対する施肥の効果は見のがすことは出来ません。

6、一般管理について

苗代の前植を確保して植付株数を坪当り六〇株を目標にして少くも二本植の出来る程度には確保することが必要です。

労力節減その他の面から一、四、五、六の施用は大いに増してゆくことが出来ると思います。

×　×　×

最後に新聞に新らしい水稲の奨励品種が定まったと発表しました。穂の北陸五六号と信交一〇三号です。他の二品種については村で行った成績が農事試長さんの所にありますから見て下さい。

老朽桑園は樹形改造による効果も少なく肥料の利用率も小さく経営上不利であるが、中には一時に桑の減少することを控えそれぞれ手をつけねているものの多いと思われるので、そうした場合は年次計画をたてて確実に実行するようにしたい。樹形が高くなり、よく繁茂するようになるとうそうした繁茂する桑園が能率的に行う必要があろう。

老朽桑の改植

年次計画が大切

養蚕経営の計画は桑園の経営を見れば判断できるといっても過言ではないが、従来の桑園経営の最も弱点と考えられる点はおよそ次の三点に要約される。

○地力の増進を考えなかったこと

○仕立法を固定化したこと

○病虫害の防除を軽視したこと

したがって、今後はこれらの点を改善してその能率向上をはからなければならない。

地力の増進を図るためにはまず作土の深さを増すための深耕深層施肥、有機質の増施、酸度の適正等を行う必要があるが、とくに秋冬期はこれらの作業に適しているので実行をおすすめする。また、本県の桑園は殆んど損刈であるが規刈は元々桑の本出に反した作り方で、桑園の立枯利用度も低く葉の質も不良で樹令も短かく経営上不利であるから今後は株の面を広げて樹形を高める方面に進むべきである。それには株間を広く植付け、定芽枝採法か、春七十%、夏三十%の割合で客枝採伐立立とり入れるのがよい。さらに若枝桑園の改植を行うことも必要である。

病虫害の防除

共同の力で

県では各養蚕団体と協力して去る十二月中旬から一月末日まで稲作病害虫共同防除推進化運動を展開しています。

これは県下の過去の稲作病害虫生況の見るに（昭和二十五年―二十九年までの平均）、いもち病の三〇、二三、一割歩をはじめとして病害虫発生面積七、五九四町歩それによる減収石数は一七四、二八二石、農家一戸当りに換算して平均八斗の減収をしており、稲作の増収を期待するためにはまず病害虫の早期発見と適期共同防除により防除効果をあげることが何より大切と考えられるからです。この運動の具体的事柄としては次のような点があげられるので、各農家の積極的な協力をお願いします。

1優秀な乳牛と品種の純粋が重要な根本事項である。

2乳牛としての資質は飼料の食い込み、泌乳能力持続性、搾乳性体質及び健康と同時に十分発達した山羊、又兎舎の施設は広く且つ清潔にいつもありますし機械に注意を要しましょう。

3乳牛の鑑定眼は調査等にて何回も重ねることにより眼がよくなる。

4優秀な乳牛と品種の純粋が重要な根本事項である。

5乳牛としての資質は飼料の食い込み、泌乳能力持続性、搾乳性体質及び健康と同時に十分発達した山羊、又兎舎の施設は広く且つ清潔にいつもありますし機械に注意を要しましょう。

綿羊の羊毛委託加工について

本年度も昨年同様羊毛委託加工及び販売を農協にて致しますから昨年同様御引立のほどをお願い致します。

西塩田村十人

岡田綱義

技術メモ

○乳牛の鑑定の要点

1乳牛の良否を鑑定し、繁殖のすぐれたものを飼育することは酪農経営上もっとも大切な要素である。

2乳牛の鑑定に必要なことは体の各部を知ってお〻事である。ことに乳房及び乳静脈については特に知る事

3乳牛の鑑定眼は調査等にて何回も重ねることにより眼がよくなる。

4優秀な乳牛と品種の純粋が重要な根本事項である。

5乳牛としての資質は飼料の食い込み、泌乳能力持続性、搾乳性体質及び健康と同時に十分発達した山羊、又兎舎の施設は広く且つ清潔にいつもありますし機械に注意を要しましょう。

細繩

（一分五厘）

製俵用

むしろ用

三分五厘仕上げ繩もあります。

私はこう見る

ろうし色を研究の結果止むを得ず此の異動が行なわれたものと思う。

昨年より上に於て此方法を教組会で採用され我組でも六月より取入れ実行した事は画期的な事であり今後の運営に大きな期待をかけて居る。今度の欠損発覚も之れ真より発生所がないと云わねばならない。

中央会SH市氏の調査の結果は昭和二十七年度より欠損があった様になって居るが恐らくそれ以前より若干のものはあった様たろうが扱い方や帳簿の不適当の為め表に出なかった事と思う。昭和二十七年九月に長らく購買主任をして居た日君の不満を抑圧して販売部を組した事しかも此年が戦後デフレの最盛期に直面して不動な入達に依って運営され事務処理も適当でなかった事と思う。

甚後二十八年度に至り急激に欠損が増大して来たのであるが此の年度の八月頃から思うが日君が販売部より購買部主任として戻った事が欠損金の大きな原因である様に思う。此の異動も今度の様な欠損金と云われ対する扱い方をするなどとは夢にも考えなかったろうし色々研究の結果止むを得ず此の異動が行なわれたものと思う。

いた通と儘りを待って居り折りにふれては自分を激撃して居た様であるが自分としてはどうしても彼を恨む事は出来ない。之れは自分の不徳な点が多いからである。彼には大きな欠点の反面大きな長所もある。其の人間味の中にも学ぶべきものがある。

今度の欠損も色々原因もあろうが火災や盗難の場合の様に簡単に答は出ないだろうが出来るだけ真実を掘り下げ検討しなければならないと思う。

H君としては購買復帰を余りに甘く見過ぎる様な事はなかったか得意になり過ぎる様な事はなかったか、事は稍冷静の時に確るの様に、心の緊張のゆるみが件格を助長する様な事はなかったか、一寸の注意の欠如から大きな結果が生れる、毎年、農家を許上していた農協が、赤字を作ったことは、誠に遺憾なことである。

其の上、原因不明とは一体どうしたことか？、徹底的に原因を明し、全体を明らかにすべきだ。

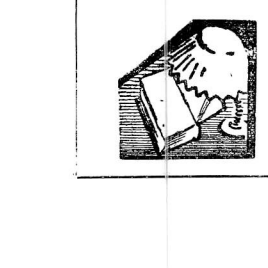
今度の赤字は購買で作られたそうだが、ます、選営方法のまずさが指摘される。購買主任の配置転換も昨年同様当然であったと思う。

今後は農協信用面と総合化に全力を注ぐよう組合員もより責任を認識し、努力しなければならない。しかし、其の際、農協信用面に現行よりよりかく云ってもしかたがない。

しかしことここに至っては何も云うことはできないと思う。

以上私の考えのあらましである。尚会行的意見に基いて対策を恒重に樹て頂き度い。

武田



水稲品種比較試験成績図表

1、担当者　山田若士会

2、圃場場所　西塩田村大字山田東田

品種名	7月24日 分けつ	7月24日 草丈	8月8日 分けつ	8月8日 草丈	9月1日 分けつ	9月1日 草丈	収穫時 分けつ	収穫時 草丈	収穫時 穂長	収量 反当
農林29号	16.0本	2.14尺	14.8本	2.88尺	14.0本	3.66尺	14.0本	2.63尺	6.2寸	186〆
北陸56号	16.5	1.88	14.5	2.54	14.5	3.28	14.5	2.51	5.8	192
信濃はぶたへ	13.4	2.30	13.2	2.75	12.8	3.58	12.8	2.75	6.3	165
信交モチ100号	13.8	2.32	12.3	2.89	12.3	3.45	12.3	2.68	6.1	132

水稲に対する珪カルの比較展示圃成積

1、展示圃の設置場所及担当者　山田　塚田　山田4Hクラブ

2、展示圃の地質及土性土壌の特性　第三期層　植土　乾田　浅耕土　稲熱病発生

3、供用作物名　品種名　水稲　チクマ

4、1区坪数及び連数　一区5坪　2連

5、設計の概要

区別		8月8日 茎数	8月8日 基数	収穫期 稈長	収穫期 穂長	収穫期 穂数	反当収当 精籾重	反当容量
標準区	平均	84.5㌫	20.6本	113.7㌫	12.5㌫	18.0本	187 5〆	3 840ℓ
石灰施用渋	平均	88.7	18.6	113.1	16.6	15.4	198.8	3.980
珪カル少量区	〃	85.0	19.5	115 0	16.6	18.0	187.6	3.798
珪カル多量区	〃	82.5	20.0	109.0	16.3	17.8	206.3	4.117
珪カル増肥区	〃	85.5	20 3	116.0	17.2	17.8	207.6	4 136

団員の熱意に活躍を期待

〃西塩田青年団総会開かる〃

三十一年度、青年団通常総会が一月二十五日手塚公民館に於て村長、中小学校長、婦団協会長が来席されて開かれた。樋口団長は「この総会を出発点として今年の青年団の活動が開始される訳ですが、事業計画の立案をめぐっての熱意は、今後の団員一人一人の活動に期待をもっています」と挨拶があり、前団長望月幹雄氏、小池、芳坂両副団長に記念品を贈呈、引つづいて各部の事業計画及び予算の発表と説明の後、村長より祝辞があった後に公民館の映画で「太平洋戦争」が上映された。

樋口団長談

青年団の活動が本格的に開始される訳ですが、事業計画の立案をめぐつて示された団員の熱意は、青年団が若返った、という感じを強くさせて私も心強く今後の団員一人一人の動きに期待をもっています。すでに開講されている青年学級も予想以上に成績が良好なようなら後助成金ほいりませんと反対しましたが、このように何かからいろいろと圧迫を受けたものでした。今後ともこからも裏面を受ける事なく青年の自主性にもとずいて活躍していただきたい」と祝辞あって、保科副団長から閉会の辞で総会を閉じて映画会に移った。

窮だつた昔の青年団　今は自主の確立に!!

この日予定時刻より二〇分程遅れたが来賓着多数が列席され、団長も会員近くそろい、大沢副団長の開会の辞で幕が開かれた。

樋口団長の就任の挨拶があり続いて前副団長の功績をたたえ、記念品を贈呈した、来賓の村長より「諸君の若々しい姿を見られ今後の活躍に大きな期待を寄せるものであり、前途を祝福してやまないものであります。

私も若い頃に村団、川西連青、都連に関係してきましたが当時は言論の統制、かく方面から束縛をきかんに於ては私も住んにてありまして、或時は村の団長をしていた時に村当局から青年団の会計簿を見せろといわれまして私はどのような理由で云われるか知れないがもし成金に関連して云われるならば、かねてから覚悟をしていたものであります。

かがわれて、とても喜んでいますみんなで愉しむ、という機会を青年団の組織をもつと工夫をこらして提供し、若い人達がよりこんで青年団に入つてもらえる様に心掛けるつもりですし、入団した者が、青年団に入つてお互に励まし合つて、いろ〳〵なことを学んで行けたら、青年団も立派になるし村の人によろこばれ、家の人が

多くの受講生を望む　〃青年学級講座〃

青年団の事業で青年学級が去る一月十九日に開講された。

この学級は九回目にわたつて行われるもので、三月一ぱいに修業の予定になつている。なお運営に付いては青年団役員及び、受講生代表が当る。

科目	講師
郷土史	川西多摩郷土史研究会
作文	竹内　先生
音楽	曲尾　民子先生
家庭一、二	青木　春子先生

成人式寸描

一月十五日、今日は成人の日、式に集つて来る人達も「おめでとうございます」と挨拶しあうことでしょう。さて式、血液検査、記念撮影、と順調にすんで、屋食の後本部会になり、いつもの様に自己紹介をする事になつたが、新町の前島豊立つて自己紹介の後、「青様時計会」の御用は、八十二銀行を御利用下さい。」とやれば、少しはなれてこれを聞いていた、青沢安廣、両頬真赤にしてはならじと、自分の番が廻つて来ると、ます「青沢廣「青様の農協を御利用下さい」といえば続いて立つた安藤廣「野立ちは農協の農協を御利用下さい。」と農協職員らしい所を見せてその後宴会なら処置に合戦、変つた所で、村長さんの娘さん「私は前山の竹内眞美です、父の名は竹内の御想像におまかせします」といつて皆を笑わせた。

終つて役場の二階で映画会が行はれ「ノンチャン雪に乗る」「ニュース」等が上映され三時頃閉会した。

公民館図書部（前月号続）　新刊を購入

1	健のかかる病室	家庭 31日	20日
2	欲の果て	栄養 14日	23日　18日
3	ひよう猿ら	作物 21日	26日
4	この世の花	畜産 7日	28日
5	南海はがらか道中	農協 9日	10日5日
6	明日を待つ青春		
7	攻める蒲		
8	農村演劇脚本集		
9	農村演劇		
10	バリの風		
11	由起子		
12	酪農経営の実際		
13	料理全書		
14	実用料理全集		
15	次郎物語		
16	夫婦善哉		
17	忘却のふるさと		
18	三百六十五日をうち生きる		
19	か		
20	女は自由である		
21	母の生き方		
22	青春超特急		
23	伊藤整全集		
24	無事の人		
25	外遊日記		
26	一連中国の印象		
27	ある女の生涯		
28	日本の智恵		
29	持つこと持たざること		
30	学校革命		
31	主婦の会所		
32	新選漫和辞典		
33	女と恋愛		
34	林芙美子全集4.5.6.8		
35	女の一生		
36	岸田吟香の歴史		
37	可愛い山		
38	欲望		
39	ジャンケン娘		
40	結婚への探求		
41	名月佐久郎笠		
42	化入幻劇		
43	第二の性1.2.3		
44	紙一重百万円も		
45	罪なき人々		
46	誰が為に鐘は鳴る1.2		
47	ダスビーニヤ		
48	魔の足跡		
49	岸田吟香の歴史		
50	乳房喪失		

新総代さん決る

東前山　新町
○大庭　原人　○田村　英雄
西沢　清一　須沢　友次郎
西前山　山田
○吉沢　豊　○金井　好衛
佐藤　延秋　竹下　源信
手塚　野倉
○小松　庚　○吉沢　庚
山極　武　竹内　栄勝
十人　未定

図書貸出しお知らせについて

公民館では、昨年の暮れより、整理の都合で図書の貸出しを休んでいましたが、今年は二月一日より貸出しをおこないます。貸出し日は毎月一日、十五日です。

寄附御禮

金弐千円也　新町出身
在　大阪府　金津経一郎様
金一千円也
在　東京　手塚出身
薄沢　郁保様
金五百円也
在　東京　十人出身
前田惠美子様
金五百円也
在　丸子町　新町出身
山極ひさ様
右公衆結核費として御寄附下さいました。紙上をもつて厚く御礼申し上げます。

各部の事業計画

文化部	
図書貸し出し	毎月一日、十五日
研修会	二月中旬
映画会	五月、八月二回
文化祭参加	川西連青主催
座談会	十一月下旬反省会
産業部	
団報	桑園利用の酪農
	二回
講演会	三月上旬、始動から
	みた栽培技術、
産業視察	須坂園芸の場
映画会	四月、七月、二回
産業文化祭	十一月下旬村に協
	力
産業振興研究	
発表会	十一月中旬
家政部	
料理講習	八月上旬
生活改善講習	四月中旬
マッサージ講習	五月上旬
婚儀改善実施	各分団自己実施
厚生部	
スキー	二月上旬已降の
卓球大会	三月下旬
ピクニック	自転車旅行
青年祭	四月中旬
	野球卓球バレー
	五月上旬
伝統精神昂揚	ポスター貼布
ダンス講習	スケート　四読
	フオーク　四月上旬
クラブ活動推進	
映画会	六月、九月二回
キャンプ	八月中旬
事業部	
公明選挙運動啓蒙	村勢、選挙
危険物物講	各分団自己実施
映画会	村共募金募集
	十月一回
与論調査	家政部と協力
婚儀改善	二回
団報発刊	年一回
防犯運動	村防犯委協力
大会	落穂

生憎の寒波に襲われ、青年のよい者が寒がる事は通りでなく十数回の火鉢に、集つようなお好で団長の挨拶を聞いてた。

家政部の A子女史、事業計画の説明が雄弁に始まつた、彼女中々落着はらつて説明は堂々とはいていた。結婚簡素化運動もこの分だと大いに期待できる。

二、作法	赤地しのぶ先生
栄養 守	ふみ先生
作物	東川技術員
畜産	
農協について	斎藤組合長

この学級は青年団員の中から三十五名の男女青年を予定している。一般の参加も認めている。一科目の時間は各科目によつて

郷土史	一月	二月　三月
作文	4日	1日　3日
音楽	24日	2日　10日
	28日	18日　13日

先史時代及び原始時代の　郷土の文化　⑦　佐藤天籟

北部、関東、北海道方面までに亘り、発見されていますが、一万年多数発見されている事実から、その当時南は九州から四国、中国、関東迄、分布している。旅岩手県で日本最古の人骨発掘との類の遺骨ではありますまいか。

此の同時代の北方系統ものは、土器の文様形式が全く異つています。なお此の地方では、標高の高い青木村湯の平、大門村小茂谷、本県全国的の深い地層文化の研究から、先年関東地域の同期編手研見されています。

此の縄文期の遺跡は、本村は勿論郷（〇〇米）の高位置の所々に点在くも、発見されている事実から、その当時南は九州から四国、中国、関東迄、分布している。旅岩手県で日本最古の人骨発掘との類の遺骨ではありますまいか。

此の同時代の北方系統ものは、土器の文様形式が全く異つています。なお此の地方では、標高の高い青木村湯の平、大門村小茂谷、本県全国的の深い地層文化の研究から、先年関東地域の同期編手研見されています。

此の縄文期の遺跡は、本村は勿論郷見された。此の縄文期の全盛時代、といわれる、中期、後期の加曽利式や勝坂式の土器などの芸術的な美しい紋様などを見ると、精巧な美しい紋様地方縄文土器、縄の草期文化遺物と言われている。掠平一帯にわたる地域は、其の後の発の貴期時代の御話によると、此の地方縄文土器、其の草も思はれる程、やかたな跡やかさを覚えさせるものがあります。

○

この縄文期の遺されて、石器や土器類であります

（ポルト地区現）

雪の炭焼小屋をたづねて

雪の道を一里半

路も積った雪に初春の陽光がきらめいて目に痛くまぶしい。山麓の道はもう疾うに通ったであろう山に生きる人達の足跡を力強く残して黒まで続いている。

沢山林道にようやく出た。この頃から炭がまの匂が鼻をつく。更に山麓の山腹を炭に足をとられながら登ること十五分、漸く目的の、小林さんの窯にたどりついた。

農協で買付金の六割は貸

丁度側に中沢さんの窯もあり、昼食時だったので、昼食をしながらいろいろと話していただいた。

「今年は豊作が影響したのか例年ほど繁盛は多くありません。今野倉だけで十窯ばかりです。大体三地区に別れていて、山中坂（五基）やせを（二基）他に二窯ですが、ここが一番遠くて内村の御教場まで二十五分位で行けます。皆さんより計画中のブリト用真一式が入る机を「職人様」顔負の様に作り上げた。これを改と共同で使用する。

村のトピックス

（新町分館）

新年会行う

一月一日新町青年団は午後一時より公民館にて行い会長始め会員は今年も大いに歌い踊り張ると一日そう〳〵寝入んだ。

（手塚分館）

新年総会及

送別会

一月一日、青年団は後一時より公民館で総会を行った。

（東前山分館）

新役員の

選挙行わる

一月六日東前山区では新役員の選挙を午前七時半より、午前十時迄行った。

この日早朝より、投票をすませる熱心な婦人の有権者も中にあったが、会館には選挙に対する関心がうすい為か、四割八分の投票率であった。

初総会開かる

今年度はこの区総会は、一月十日午前九時より、事務所で開かれた。区長の年頭挨拶及び事務報告また会計報告、続いて今年度の予算審議にうつり、総額約三十二万四千円が可決された。主な事業は宮本新町線道路拡張と防火用貯水池の完備である。

（西前山分館）

机作り

青年団では一月十四日に昨年度もけつてきてはどうですか」と笑いながら、「それで体三十人位の人が炭焼きの仕事にたづさわっています。中には二百二つの窯を動かしている人もあります」「昨年新宿議院についての講習があったようですが」

「そうです、あれは県から強制されたんですが技術も難く、日数もかゝりしかも窯の状態に個が左右されるので時間に制限がなく遠い山なんぞは敵目です。しかし窯の近くにあって状態が良い時は、在来の窯より二倍出る時には七俵半位は出るそうです。今年は西田広さんが新宿議院を築いています」

「原木を買うには相当な資金が必要でしょう」

「それについては農協で資代金の六割までを貸してくれるので大体の人は利用しますが、中で一人二人は自己資金でやっております。なにしろ何万と云う大金ですから家だけで用意するのは大変ですよ、まあこれは農協に感謝しています……」戦後は山に入つて仕事をする人の数も多くなった、それが年々増えていく、強いては薪炭と炭焼材料もだんだん少くなるのではなかろうか……小林さんは「これは心配ないですね、財源組合（西堀町他二ケ村）が計画的に売ってくれますから」と嬉しい返事だった。

「堀田の炭は『高い』と耳にしますが……」

「そうですね、一俵当りの値段とすれば高いでせうか……これは原木が高いことに関係があると思います。他の生産地のちよつと倍はしています、だから一俵当りの利益も少なく、多く焼かなければ日当に廻わりません」と真けんである。

「今年は炭が安いと云われますが……」

「昨年の様には生産量が多く安かつたのですが、今年になつて生産減の為いくらか価ができましたまあ原木が割安なのでなんとか引き合うでせう」とこれは満更でもなさそうである。

一日の生産四十俵

一日の野倉木炭組合の生産量は平常で大体四十俵位とのこと、一俵当り四百円として一日に一万六千円、一月に五十万円、農閑期に三ケ月続くとすればなんと百五十万円の膨大な数字になる……だが二人共日をそろへて、「原木代も包装代もいろ〳〵な用具費、それから人件費（雇用）等費用一切含めてゞすよ、まあ山を買つて折にならなければよいです、たまには折以上の時もありますが……」

折つてですか……資代金の倍になることです、折になつてでは駄目で並な日当に廻るのです」と教えて下さった。

別所は無二のおとくい様

一日の生産量が四十俵もあり、それが二ケ月、三ケ月と続くのに炭はどこへ出荷されるだろうか。

「大部分別所へ出荷されています別所は大衆酒地ですよ　野倉の炭焼きも別所があるからこそ成立つ、と云つても過言ではありますまい別所様々つてところです」と照れる、日も年秒に一時とゝなれば最早仕事につかなくてはならない春とは名ばかりで日は短いのだ、仕事はのんびりしなければならない下の方に炭焼きの神様と云われる会が行われた。終りに区長さんの音頭で山田分団の発展を祝して万才三唱で一時散、次に青年会場劇映画「二人の船」等があり、笑ひやら、雑談に花を咲かせる者、ゲームに興じる者等夜の更けるのも忘れ楽しいひと時を過した。

区役員改選さる

一月十日朝から一日がかりで部落総会が開催され、昨年度審議並に会計報告の後役員選挙が行われた。

消防役員改選さる

第二分団では一月十五日夜、臨時総会が開かれ一部役員が改選された。本年分団長であつた竹下源信氏が今度分団長に就任されたのその後任として竹下信之氏、分団長代理に金井正氏が就任する事になつた。

映画の夕

去る一月六日夜山田分館において区主催のもとに腰圓の夕が催さず三回で「時散、次に青年会場劇映画「二人の船」等があり、笑ひやら、雑談に花を咲かせる者、ゲームに興じる者等夜の更けるのも忘れ楽しいひと時を過した。

（野倉分館）

冬期分教場

開校さる

野倉の分教場は一月十三日銭原先生を迎えて開校された。

今年は今迄教室として使用されていた区事務所が去年より保育所として使用されているため今度農機具倉庫に使はれていた所を改造して教室にあてられている。

映画会行われる

一月十七日公民館の巡回映画会が行われた。

上映された映画は「女の手帖」「若い世代」「ニュース」と「女人の館」であつたが、寒さをものかわ大勢の見物人が拘束せた。

冬の衛生

農村と育児　その一

「泣けば立て、立てば歩めの親心」とか、目に見えて発育する可愛い盛らしい赤ちゃんの姿、それは大きな光でも有り望でも有りますが、育る事が第一条件と同じに、赤ちゃんも、御誕生を過ぎる頃には、いつしか手足のつかれも失い、六七ケ月の体重を殆ど変らない状態を、示すのが冬衣農村に多く見られた赤ちゃんの発育状況なので、すべき昔の御寄はよいのでした「子供は歩き始めるとやせるのが当り前だ」と、可哀想な赤ちゃんは、運動と発育にバランスの取れた栄養が口から行かない餅りに折角今迄肥えた自分の体をけすつて生きてゐるのに気がつかない人が多いのです。決してやせるのが当り前ではなく、寧ろ目的な栄養で知つて、栄養不利にやせて居る場合が多いのです。お米も野菜も実な苗を、その量と質を増し更とも一年三育る事が第一条件と同じに、赤ちゃんを、健全に育てるねは、その人の一生に左右する大きな御祭です。

バスは時々不安定になる、見ると赤ちゃんが可愛想でなりません。早期完全離乳を行つて、

一、発育低下をさけ

一、独立心を養い

一、母体の早老を防ぎましょう

母親の若く健全な「家の幸福でも有りよう、方法について次の機会にのべて見ましょう。

保健婦

戸籍の窓

○出生の部

東前山　宮沢育子　英二
新町　東川澄男　節男
野倉　池田文雄　福吉
〃　手塚小山政子　貞夫
〃　市村晴司　晴男
新町　横谷　龍一　広明
手塚　山極　實明　武
東前山　黒岩　昌彦　寿郎
新町　小山三枝子　一郎

●死亡の部

手塚　小山　タミ　六十四才
東前山　栗原　はる　七十三才
〃　竹内　しげ　八十五才
〃　竹下　博正　八十二日
山田　竹下　タイ　五十四才
新町　小林　節夫　七ケ月
手塚　蒲沢さの　八十七才
山田　竹下　五十二才
東前山　吉田　尚　五十一才

栄様にお願い

昨年貴方は公報部で行つた交表会に応募されて、当代部で一位の栄誉に輝きましたが本名がわからず賞品が授与保管してありますから、本名、住所を公報部迄お知らせ下さい。

公報部

編集後記

一月も何んとなく過ぎ去つてまつたが、二月となるとはや新年の感はなし、早くも農作業の準備期間となる。

二月号が配布され近々に合併問題も特別号を出すようになるかも知れぬ今号にその間題の取り上げなかつた点は残念至極。

文芸

西前山文芸研究会　峯村国一選

宮沢喜久男

児玉　智子

枝を打つ斧のひゞきは心よくこだまなりぬ屋のひゞき

バスは時々不安定になる、

母の愛こそ有れ今日の　食事に

父の写真をほゝえみて居り

黒野小猿会詠草

増田　ゆき

作文　子供のページ

八日堂　六年西組　武田直樹

空は曇り冷風が吹きすさぶ日曜日の八日堂。

僕は母と二人バスの停留所で、バスを待つた。やがてバスがきたなくバスの人となつた。然かしバスの中はスシ詰満員である。どうにか乗れたものの身動きも出来ないありさまで母が降りて電車に乗つて行くかね幾度も呼びかけるようやく山田前にくつと人、人人のうすである。タバコを買つてぶら下げている者、オトソ気分で顔を赤らめている者、美しい着物を着ている人、時には花を出し大人におしつぶされそうになつている子供等、その中を窓達は通りぬけて国道を二路国分等に向つた道の両側はもちろんまるまで下げ帰る人と賑つた共に今後このような機能を中断争をしてはならないと深くに誓つた。それからおまいをして母とたまるを買いにつれていくら」と尋ねると「え十六百万円」といわれたのでビツクリした。こんなにまるまが買つて六百万円ていくらの事ですか、と尋ねる帰路につく、国道に出て上田に向つて歩き始めると近所のおばさんと途中で出会つたので一緒に帰る。

途中上田で別れ母とのめがねを買いに行き帰りは電車で家路につく、疲労をたとるころは日はもう西にかたむいていた。

山田　芳雄　六年

オーイと呼んだら

なんだかこちらを見た

ようだ

竹内　亘　東前山へ

につこり笑つている

ようだ

〃　ミツメ　〃

成代　栄華　丸子町より

○婚姻の部

小沢　長雄　東京都へ
中村　良子　新町より
小泉　幸雄　神奈川県へ
竹内加代子　山田より
福田　匡　新町へ
緑川　むめ　戸倉町より
福田　勲　新町へ
福沢かづえ　鹿石村より
福田　典儀　新町へ
芹沢　昌子　東前山より
岡村　稔　浦和市へ
斉藤あや子　野倉より
山下　辰夫　手塚へ
狭原　仲　北御牧村より
若林　恒昭　中塩田村へ
児玉　長一　西前山より
鷲住　一雄　神科村へ
鷲住　敦子　東前山より
竹村　泉吉　長村へ
小宮山ひさ子　東前山より

西塩田公報
小県郡西塩田村
発行兼印刷所　西塩田村役場
発行人　下田竹秀
編集人　塩入信
発行日　公民館
編集人　博雄

各部落の意見発表さる

二月二十七日の合村研究委員会で

新町計畫案にほぼさんせい

然し合併迄には曲折を予想さる

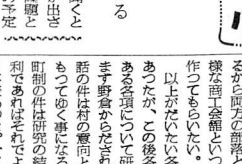
村、合併研究委員会は前回の決定にもとづいて、二月二十七日に招集された各部落の意向を聞くと同時に提案された問題について研究を行つたが、この会議で新町、十人から新しい問題が出されたために、午後の六半を費して討議が行はれたが決定的な線を見出すにいたらず、研究問題として、次回の研究会に考えるとし、五時三十五分散会した。次回は三月二日午前九時よりの予定。

この日の研究会は午前十時十分頃より開かれ各部落の意見が発表された。各部落の意向は大要次の通り。

東前山、東前山は新計画案については別に反対ではないが、積極的に賛成するのではない。だが村が一体となつて賛成すればその時は賛成である。

西前山、西前山は二十五日に区総会で研究したが、この計画案に異議はない。しかしこれは村が一体となつて賛成する時である、とだいたい東前山と同じ意向。

手塚　新計画案にはだいたい賛成であるが、だが他の部落からの案にない特別な問題がだされれば又それをもつて帰り皆と相談して



とは特別に計画案にもり込まなくともこういつたものは、逐次やつて行くべきである。もつとせめらなくてはならない事を考えるべきである。又新町や十人の公民館から関方の部落と村中で考えるから関方の部落と村中で考えるべきである。

以上がだいたい各部落の意向であつたが、この後各部落の意向である各項について研究に入る。

まず野倉からだされた別所線、鹽野の件は村の意向として四つへもつてゆく事になる。

町制の件は研究の結果、経済的に有利であればそれでよいだろうという事であつた。十二時十分頃から時間として休げい一時十分再会新町の提案である商工会館や十人の役場等は種々意見がでて討議したがまとまらず三時四十分休げい、四時五分再会種々検討した結論を出すに至らず各部落代表が部落へ帰つて区民と研究の上この問題を処理する事となつて五時三十五分散会した。

本年初の研究会開く

合村研究委員会

建設計画案に就て研究

先に塩田町建設計画案が発表されたが、この発表によつて村の合村研究委員会が二月十九日に招集され同案について研究を行つた。

まず村長より昨年十二月二十六日の四カ村合併会議より現在迄の経過が報告され続いて計画案十四項目について研究に入る。

まず町制にした事について、町でもないこの町になるのはどうかというものも、という意見がでて、これは町制を布く上には条件がありそれにしたがつてやるのであるが四カ村が合併してもこの条件に少し外れる点がある、しかし地方事務所でも県でもこの際なら少し外れる点があつても認めてくれるだろうが、そういつた個々の力では長続きしない事は今迄にたくさんの例があり又、これからもうまくゆかないと云えない訳で、町制にする事に対しては格別反対はないが町制を布く事を考えた上説明されたい。との説明があつた。

この後少し協議して正午のため昼休憩とし一時半より再開、二十三の項は順調に進み十二の項、山林対策に関する項で東塩田地区は特別区として、云々と云う事に対して東塩田だけが特別区

（次頁へ）

論説

現政府の農業政策を批判する

現政府の農業政策を批判する。日夜我々の頭をなやまして居るのは、経済の問題であろう。

我々の住んでいる塩田平は純農村であり、我が西塩田も又然りと思う。私達の頭の中はいつも生活をより良くしようという考え方が常に新らしい物へ新らしい物へと移動して居て、それが満たされない時はそれが大なり小なり不満という言葉で表現されているだろう。

こういつた不満の一つに、金がないという事（これは具体的にいうと生活が進歩し都合に収入がないという事）だと思う。金がないという事は切実な問題で、いかに頭の中でより良き事を望んでも、望むすべなくなるだろう。然しどうしても金がこうないんだろう、又どうしてこう金がいるんだろう。毎日金のはいらない日はあるが金の出ない日はない。というのが多くの人の云う言葉だ。こういつたなやみを解決するのに、収入を増やすという策がある。きつと皆さんの考え方は、又話は寄るとさわるとの作物はもつかるだろうか、あれはどうだろうかといつたように、収入を増やそうとして色々に努力されている事でしよう。

こゝで大分前置が長くなつてしまつたが、政府の農業政策が心配になる事である。一月号にも不連続のならでちようどそれたが、今の政府のやり方は自由経済の伸長のために、農業保護政策を打ち切ろうとして居る事である。

現に農業団体再編成法案というものもあるのであり、又米の予約集荷制がそれであろう。麦の統制がはずされてしばらく立つが価格はなくすしに下げられ終りには外麦と同じ額迄という事。

こういつた世の流れの状況ではないだろうか。今全国各地で盛んに農業団体再編成反対の運動が行なわれているが、この農業団体再編成という事は一口にいうと、現在ある協同組合という一つの大きな団体を細かにわけその力を弱いものにしようというのがねらいである。私たちは協同農協の強化を願い、今よりもつと強力な指導とまとまりのほしい先こういつた政策を施行しようとする政府のやり方は、最も私たちが関心を持つ必要であろう。

金を取ろうとする為に個々がそれぞれうまくやろうとするのもつこうだが、そういつた個々の力では長続きしない事は今迄にたくさんの例があり又、これからもうまくゆかないと云えない訳で、新聞にも

賣り渡し産米4.500俵

三十年度産米の反省と本村米質の向上要あり

～前島検査員語る～

西塩田村に於ける三十年度米の賣渡しは未曾有の豊作と生産者各位の努力とに依つてその最期にも記録的にも非常なる好結果を得る事が出来また即ち量に於ては約四五〇俵の売渡しと云う例年の二倍に当る数を満しその等級成績も上小地区の最高位を締め得たのでありますが論米価の問題、等級引下げ問題等、米の統制撤廃問題を含めた多くの農政問題を前に三十年産米の成績を可とする事は出来ないとしてもやはり古代から収穫迄苦労と愛護なく過せた今回に於てこそ如何にして米を好く売るか如何にして統制撤廃後にそなえるかと云う生産者の連帯的な研究をおこすに絶好の機会でありましようし、四五〇俵の供出渡成績と郡下に誇る等級が概も共て捨てがたい貴重な資料でありましよう、そこで乙等の成績をより一層向上せしめ今後の西塩田産米の名声を不動なものにするためにも昨年の検査を通じて得た教訓すべき事柄を挙げて見たいと思います。其の一つとして包装俵の統一でありますが特にその編手と俵目は検査前に云う不合格品が相当多く見られ、七斗目（旧七二目）以上とされて居る、編目も五〇寸一六〇台が最も多く従つて俵の質目も不統一となりの検査時に於ける鑑目も八〇〇枚一貫二〇〇枚と云う中の広い結果となつて居りもした事が消費地に於ける長所県産

二月十五、十六日別所緑屋で 初の〝研修会〟開かる!! ＝多くの青年団員が参加＝

今年、文化部で事業計画に上げた研修会が、二月十五、十六の二日間別所温泉緑屋旅館で行われた。この研修会は、青年団の発展と団員の親睦を目的で講演会は泉山、井沢両先生を招き青年団の活動、婚儀改善等について、分科会は婚儀改善、村と青年団の新らしい関係、青年団と私生活の両立等を議題として行なわれたものであったが、十分な成果を上げ無事二日間にわたっての研修会の幕を閉じた。

青年団活動に 大きな成果を得た

此の村の青年団の初の試みであって、当初七〇名の団員の参加が予定されていたが、予定人員にほどちかい六八名が参加するなど団員の熱意ある所が見られ、活発に話が進められた。

受付が午前十時から始められ各窓割りでおの〳〵が六部に分れ、各窓毎に部屋長、記録係りを選出して、此の部屋役地域行部の数名でこの日の行事、時間の組立を行ない、開会式が二時に行なわれ、つづいて樋口団長から「だれとも話せる友を作る研修会」と挨拶がありつゞいて窓毎に分れ読書会（題は兄嫁さんの事）を二時間行なった。

屋ぶりを思わせるものであります。前身樋館石の頃でも申上げたが、石器時代の人骨が郷土、手塚の堆口、立石、組合遺跡も同時代のものでありますなお又、すつと後の歴史時代に属する土師器時代の住居跡として最近指定された、東筑摩出の住居跡が認められる」、極等する学者さへある」と聞いています。

如何にその民族が繁栄したかを物語るもので、まことに興味ふかい細文土器文化期でありました。

石器時代人 （縄文土期の民族） 我が郷土 大先祖の素 性

五、六千年前の大むかし、東日本全

いるものもいたが午前一時半には一せいに静まる。

明けて十六日、皆七時より早く起床七時半から一時間で朝食を済ませ、八時半から一時間レクリエーションを行なう、冬窓ごとに婚儀改善について九時より十時迄行ない、嫁に行く前に二六で良く話し合って荷物なども持って行くようにする。嫁にいったら家の人達によくおじんで行く事などがあげられた。

十時より十一時まで井沢先生（浦里村）の婚儀改善の講演会が行なわれる、浦里村ではこの問題が昭和二十二、三年頃から始められた、青年団から婦人会へ呼びかけ更に公民館に話をもちこみ又、そして万人を見て歩き、いろ〳〵な障害をのり越えよくへ二十八年頃より改善した婚儀を行なうようになつた等くはく話していたなく十一時半から午後一時迄に昼食をすませ、午後一時から分科会が始まり村と青年団の新しい関係、青年団と私生活の両立に就いて、婚情問題の三グループに分れて二時迄行なわれ、三時から四時迄各部屋ごとに反省会に入り四時より三〇分にわたって全体の反省会が行なわれた。この研修会の時期、日程は良かった、出席者が多くて良かった、この研修会は今後もつづけたい事など意見が出され、四時半に閉会式が行なわれ無事に終了した。

二月二日ロマンスカーで菅平へ スキー講習会を開く 青年団厚生部主催

この朝六時、まだほの暗い我が村を、団員四十三名を乗せたロマンスカーは離れていった。年初に皆年団の事業計画に組まれてあったスキー講習会が菅平で開かれるから、若者の息吹きは折からの陽春ももののかおいはロマンスカーと共に菅平へ飛んで行った。

穂高一メートル九十五センチと云う彼方から馬そりの一行が思わず

のニュースはロマンスカーの中できかされ思わず期待に胸ふくらみ、いつしか若者は眠声を引動車の中年団の事業計画に組まれてあったスキー講習会が菅平で開かれるから、若者の息吹きは折からの陽春ももののかおいはロマンスカーと共に菅平へ飛んで行った。

穂高一メートル九十五センチと云う彼方から馬そりの一行が思わず

途中の大橋で下車、歩く事一時間ようやく雪の中に菅平がおらからにみえてきた。そのおぼろに見える

ロマンスカーは菅平迄行かず、

宿で休むのも、もどかしげに、早くもすべっている人もある。朝からの雪はいまだやまず、すべる姿としてはあまり良い方ではない、太郎スロープという所なのかすべっている、女の人は色とりどりの衣服で真に美しい。

さて我々一行はどうだったら転ぶ練習をするんだというて雪だらけになって居る人、転びそこなって奇声をあげる人、特にしんちゃうだったのは女の人で、人の居ない所をえらんですべり転ぶ姿という有様であった。

何だろうとみると、それは花嫁さんの行列で皆喝声をあげた（神ならぬ身の馬鹿この嫁さんが野食へきた人とは）いよ〳〵スキー場へ到着だ、スキーを借りる物、靴を借る物等たちまちスキー宿しの店先は時ならぬ大混雑、そのさわぎもおさまれば必然すべった事のない人もりつぱに見えるから不思議である。

宿で休むのも、もどかしげに、早くもすべっている人もある。朝からの雪はいまだやまず、すべる姿としてはあまり良い方ではない、太郎スロープという所なのかすべっている、女の人は色とりどりの衣服で真に美しい。

さて我々一行はどうだったら転ぶ練習をするんだというて雪だらけになって居る人、転びそこなって奇声をあげる人、特にしんちゃうだったのは女の人で、人の居ない所をえらんですべり転ぶ姿という有様であった。

会場はせまい位だと思う程人があつまり初の居る間に爾、爾等二三見せてもらうたがなか〳〵うまいものだ。いつも知らん間して居る人がこんな演技をやるのか思うと、吹き出したくなる。

青年会長さんの話によると約束をやったのは、八日間ぐらいだった後に道端等でお年寄りに行き合うとお礼をいわれるがはずかくなる位でその時終れないつべんに飛んでしまうと、話ったがむだになるかな。

会場を出ると風は冷たいが晴さには暖かい、晴れ渡った空の何処かで小鳥のさえずりさえ聞える今日の空、新町でも今頃はきっとさかんにやって居るだろう。方法はどんなでもお年寄りをなくさめはげますのは、これから続けるべきだろう。

帰りのロマンスカーは皆楽しさを満足した人ばかり。山せまる菅平高原を去る事八時、負傷者は五人ばかり出たが楽しい一日を終つ

寒さも過ぎれば早目前に春があり仕事も忙しさを増す一方である。二月二十三日の日は新町と山田で敬老会が二月二十五日には浦野で、三月三日は手塚、その後は八日に東前山、彼岸には西部山で華やかな宴が開かれる。

記者は山田の敬老会をおとずれて見た。最初に感じた事はお年寄りがいかにも嬉しそうであるという事だった。やはり我々若い者と違って目を楽しませる演芸のないせいだろう。

各部落で楽しい敬老会

山田 玄人顔まけの芸演

郵便貯金は80年前に始まる 前島先生の努力で

いまから八十年前、すなわち明治八年に当時の駅逓頭前島密先生が一般に貯蓄思想の浅いことを憂え、国民の間に勤倹貯蓄の美風をかん養し、国民生活の向上と安定を意図して、幾多の困難を克服し創始されたのであります。

創始当時における先生の苦心は多くの資料に明らかでありますが先生の人物識見と敏捷不抜の精神によって、今日の郵便貯金の基礎が築かれたのであります。

以来八十一年、事業はなやかさとともに歩を確々たる発展をとげて今日その預金高は五千億を突破し八千年の偉業の成果のうえに、さらに輝やかしい業績をつみかさねつつあります。郵便貯金が国民生活の向上安定をはかる反面、歴史の過程において、わが国経済の通の人と変りなく勤勉貯蓄に対しても分理解を深めたのです。社会の人達も暖かく受け入れて、再び悪に踏み入らぬ様指導してやらねばなりません。

清修寮へ入らなくても紙一重の様な子も間違にはあると思いますので、厚生施設を行いまして、施設に届ける子供たちは十分厚生しても、社会へ出て又元の道へ戻る様では社会にも責任があるかと思います。厚生施設の充実を図ると同時に、施設に届ける子供たちの指導にも一段の御協力をお願いする次第であります。

婦人会の人達で 千曲清修寮を訪れる

一月二十五日吹雪の中を婦人会一同厚生部で、千曲清修寮へ慰問に参りました。此処は社会福祉事業の一環として、環境が悪くした悪を働らいた十四才から十七才の少女を収容して更生させ社会へ送り出す施設であります。本県では男子は松本の有明寮女子は千曲清修寮とがあります。上田市千曲高校の西にあり、戦時中中野陸軍病院の跡を利用したものです。現在五十



＝習講ースキーしいい楽＝

役場職員親睦 卓球大会行われる

毎年行われている、役場職員による卓球大会が二月十一日を後一時から役場庁上ホールで開かれた当日の入賞者左記の人達であつた半日、和気あい〳〵たる中に熱戦を繰り広げた。

一位 斉藤岡嶋さん
二位 宮沢理一さん
四位 倉沢大八郎さん
四位 斉藤清人さん
五位 武田茂美さん

川西連青 研修会を開く

昭和三十一年度公民館役職員は左の通り決定

館長 竹内 博
副〃 樋口 弘茂
副〃 山極うめ子
主事 斉藤 清人

文化部長 斉藤 安夫
副〃 山田 隆雄
厚生部長 林 久
副〃 樋口 英幸
産業部長 小宮山実夫
副〃 佐々木華一
体育部長 滝沢 照男
副〃 東川 幸士
公報部は二月号の通り

本年度公民館 役員決る

昭和三十一年度公民館役職員は左の通り決定

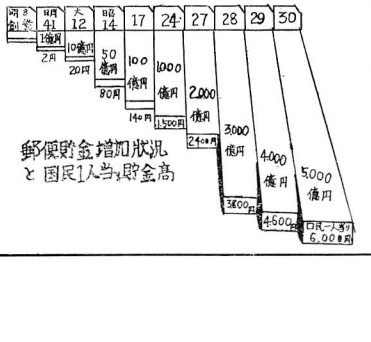
館長 竹内 博
副〃 樋口 弘茂
副〃 山極うめ子
主事 斉藤 清人

昭和三十年度 農業実態調査行なわる

この調査は都市町村における農業の実態を把握し、農業行政についての諸施策の基礎資料を得る事を目的とし町村において、五反歩以上の経営耕地面積を有する農家について二月一日現在を以て調査員が各世帯につき面接調査に参り行なわれた。

寄附御禮

一金 一千円也
出身 新町 在 北海道
成田 巖殿
一金 百円也
住所氏名不明
文会大会の入場者
右公報発刊費として御寄附下さいました。紙上をもつて厚く御礼申し上げます。



郵便貯金増加状況と国民1人当り貯金高

はり事業運営の最重点は前便貯金事業であります。以下創始以来苦斗の跡をたどって今日の隆興、発展を見るまでの郵便貯金の歩みを図表によって説明いたしましょう

就学前に社會性を育て

＝自立心を養うことが大切＝

新入学児をお持ちの家庭の皆様に

西塩田小学校

入学というとは人生への第二の誕生でありこの日を境として子供達の全ての新しい生活が始まり大勢の人と交りいろいろ共同生活を行い、今く知らなかった新しい経験にぶんどんぶつかっていく。そういう生活を迎える子供達に前もつていつけておいて戴かねばならぬことは沢山ありますが一ヘこゝで申し上げる余裕がありませんので特に基本的な事柄二つだけについて申し上げ他は皆様方の御識と又適切な御考えに任せ度いと思います。その二つは子供の社会性を育てるということと二つは子供の自立心を養うということであります。

A子供の社会性

此の子供達に欠けなしつけは社会性を身につけさせることです。平たく云へば大勢の人の中に入つて共同生活をやつて行くことの出来るような心の構えを教えておくことしよう。こんな子供にならぬようにいうことです。

この社会性が身についていない子供は入学当時にどんなように子供の上に表われるか上申します

㋑学校へ行くことをいやがる子供
㋺先生に質問になじまない子供
㋩お友達の遊び仲間に入らぬ子供
㋥一寸したことですぐ泣いたり家へ帰つたりする子供

以上なような子供が第一の型でこれを消極的な非社会性をもつ子供とも考えることが出来ます。その次には

㋭我儘で自己勝手の事ばかり考える子供
㋬強情で先生のいう事を聞かぬ子供
㋣無駄口でお友達をいじめる子供
㋠乱暴で遊びをこわす子供

以上の型はいわば第二の型で積極的な非社会性をもつ子供と云えましょう。

B子供の自立性

入学後間もなく身体検査がありますがその時着物の脱着が思うようにに出来ぬ者又そのうちの何かがとこへいつたかわからなくて泣きべソをかくような子供がきつと二人や三人ではないようです。

いつでも自分の身のまわりの事がきちんと出来るようになつている子供のことを自立性のある子供と申します。

以上自立性の習慣のしつけかたと着衣の例について申しあげましたがこの他に自立させておくべき習慣沢山ありますがそのうち大切なものを拾つて例記することにしましょう。

㋑便所の習慣

大小便を自分できちんとする習慣は四才半までに出来るものとされています。入学期までにはその上

1大便は毎日時をきめてやらせること（朝がよい）
2着衣一切自分で脱着することが出来ること
3何時も手拭紙等を持つている事
㋺食事の習慣
1食前後後の習慣作法を身につけておく（例えば手を洗う「いただきます」「ごちそうさま」）のあいさつ等
2食事中の習慣を身につけておく（例えばほさぬよう、しやべり乍らたべぬ、よくかんでたべる等
3偏食（好き嫌いをなくしておく）
㋩仕事の習慣

云われただけの事をやるのは、四才頃の幼時の態度で五才、六才と大きくなるに従つて逐時云われた事を一応頭の中でくみ直してみてそれをどうやつたら手取り早く手際よくいくかを工夫する態度に発達してまいります。ここが遊びをだん〳〵仕事に切りかえていく大切な時期です。

㋥言葉のしつけ

1幼児語をなくしておくこと
御飯を「マンマ」犬を「ワンワン」というのがそれです。何時

いつけられた時には「はい」としつかり返事が出来るようにしておくこと。

以上申述べることに致しますが、かゝる事柄は皆様御家庭の七ヒしつけていて下さる事と思いますし又後程日をなく自由度に入学の日を御知へするわけですが、切角御自愛されて家内中協力の下に出来る限りの最行力を発揮致しまして頂きたいと思います。

村のトピックス

婦人会

婦人として、自分から魂のさゞき方ができなければと、一月二十六日に、新町の林久先生をお願いし、魂のさゞき方のデモンストレーションと、肉を使つて簡単に出来る料理についてお話をおきゝした。

（手塚分館）

講習会行われる

青年団では二月一日、東前山の小池釣夫氏にお願いして、氏の海外生活の思い出話をきいた。

南方土人と日本人とのつながりや原始林の話など面白く話された原水爆禁止世界大会の話をきく

（野倉分館）

講習会行われる

青年団では二月一日、東前山の小池釣夫氏にお願いして、氏の海外生活の思い出話をきいた。

南方土人と日本人とのつながりや原始林の話など面白く話された原水爆禁止世界大会の話をきく

分館　婦人会支部の共催で二月二

（東前山分館）

俵編講習会行われる

二月二十三日、青年団では、産業部主催で、俵編みの講習会を区公会場で行つた。講師は、本村の殿物検査員である前島さんをお願いし、親切な指導をうけた。なかには戻俵に化だり、俵の製表が途中で反対になつたような人もあつた。

講習が終つた後、記念撮影まで前島さんを囲んで茶話会を開き、農業問題や農協の話を語りあい、有意義だつた一日をおくつた。

（野倉分館）

講習会行われる

青年団では二月一日、東前山の小池釣夫氏にお願いして、氏の海外生活の思い出話をきいた。

南方土人と日本人とのつながりや原始林の話など面白く話された原水爆禁止世界大会の話をきく

分館　婦人会支部の共催で二月二

（東前山分館）

俵編講習会行われる

二月二十三日、青年団では、産業部主催で、俵編みの講習会を区公会場で行つた。講師は、本村の殿物検査員である前島さんをお願いし、親切な指導をうけた。なかには戻俵に化だり、俵の製表が途中で反対になつたような人もあつた。

講習が終つた後、記念撮影まで前島さんを囲んで茶話会を開き、農業問題や農協の話を語りあい、有意義だつた一日をおくつた。

（野倉分館）

講習会行われる

青年団では二月一日、東前山の小池釣夫氏にお願いして、氏の海外生活の思い出話をきいた。

南方土人と日本人とのつながりや原始林の話など面白く話された原水爆禁止世界大会の話をきく

分館　婦人会支部の共催で二月二

十一日夜、区事務所にて広島の原水爆禁止大会に出席された前島若一氏（中塩田村八木沢）の話しを聞いた。

（山田分館）

青年団で俵編行う

二月六日、七日、九日、と青年会場で二晩により資格得の為俵編を行つた。男性諸君は編み女性諸嬢はワラをわたしてアベツク俵編であつた。製俵数五十俵。

火の見櫓再建される

二月八日樋之口の火の見櫓が古くなつたので消防団の幹部の方と樋之口消防団員の御苦労して下さつて、柱を立かえた。

（十人分館）

映画会行わる

区文化部主催で去る三月二十三日夜公会堂にて公民館の映写機により映画会が行われ江戸の夕映等が上映された。

新刊図書購入

青年団では、例年通り区より依頼された新刊図書を二月九日に十数冊購入した。なおこれは次回の貸出日より区民に貸出される。

（塩島分館）

社内卓球大会行われる

二月九日、体育部主催の社内卓球大会が中塩田工場講堂において行われた。

優勝　中塩田三、四工場

（西前山分館）

にこにこ会生る

婚儀改善の若い人達との座談会などにおこれ、おばあちゃん連（五十才以上）の会が生れることになつた。発会式は三月下旬の予定である。

少の年防犯について

二月十九日婦人会主催で青少年の防犯について愛持さんに話してもらつた。その防犯に関する幻燈が行われた。

婚儀改善座談会各地で行わる

新生活運動の一端である婚儀改善について座談会が、青年団と婦人会の合同で各部落で行われた。歌心なる結合の結果、公民館を式場に利用したいとの大多数の意見であつた。

農村と育児 (2)

栄養を考えて離乳食を鶏卵きなこ煮干粉等

前号で離乳の必要性を申上げましたが、完全離乳とは二回に申上げても仲々実行は、むづかしく、私が御導いた赤ちゃんでも一年半で、完全離乳をできた人は、本当に少なくこれからのお母さん方は是非育児に対する認識を新にし、億かの手間で出来る、離乳食を作つて頂きたいと存じます。殺れる程出るお乳も発育が進むにつれ、母乳だけとりまぜて頂く事は大切です、よく八、九カ月位になりましたら、お味噌汁、野菜のすり

つぶしたもの等、毎日少量例から始め、六カ月から、お粥、おまじり等一日一回から始め、やがてお誕生には一日二回、子供茶碗に二杯位食べられる様、お腹に按摩しますと同じく、それは却つて、逆にお乳が出なくなる様な事もありますが、赤ちゃんには栄養がありませんので、絶対にかむ事はできないで頂いた時、必ず胃をこわしますから、忙しくてもこんなこと、おつしやる方もありましようが、せめて一年間、大切な赤ちゃんの為頑張つて頂きたいと存じます。

こうして健全な赤ちゃんは、やがて必ず、御母さんの御苦労を充分報いてくれることを信じてやみません。

大きな発育と抵抗性、私達は目前の栄養に捌われない様、努力致しましよう。

皆さん!!

風邪に気をつけましよう

今年は流行性感冒の多発年です今迄の統計を見ますとインフルエンザは二年置位に流行致して居ります。今年は、その廻り年になつております。現在の処、幸その発生は余り無い様ですが、危険な時期は乙から寒暖の差の多い春先と存じます。私達は今から、充分体に注意し、感冒等に負けない様に致しましよう。予防としては、既に御存じとは存じますが

一、無理を充分慎しましよう
一、栄養特に脂肪動物性蛋白をなるべく供給しましよう
一、含嗽を励行し流行時にはマスクをかけましよう
一、多勢の席へは子供を連れ出さない様にしましよう
一、厚着のくせはなるべくさけましよう

文芸

西前山文芸研究会

窓辺　昭人

窓後の電灯の光目に痛く夜の歌場に巻くハンマー

児玉　富子

風すさぶ部戸を出づれば思おろせる里は曽消ゆ窓こめおり山陰の麓の村は雪深み裏打つ磁の音の聞える

俳句

女神井堺

三峯遊遊選

島の郷に残る京詰やおはら月　歌雪
山の端に詰つているや　鵬月　周峯
吹く笛の主は何処おはら月　志歩
ほろ酔いの口三味線や春の宵　歌泉
森羅万象　腸ムとして春の宵　湖冊
節分や　観音堂の　年男　仙境

戸籍の窓

○出生の部

野倉　池田　孝　米治
西前山　前島　光雄　友己
山田　倉坂　次男　邦美
山田　倉坂　次男　邦美
中村　神科村の　卓　卓
蒲沢やよい　東前山へ
内河　武蔵　上田市へ
山木　文子　新町から
小林　真秀　上田市へ
池田志づを　東前山から
吉崎　利雄　東京都へ
竹下タカ子　山田から
市村　尊　手塚へ
和田　文子　中塚田村から
斎藤　民子　千葉県へ
大野　高義　千葉県へ
竹内　昭雄　東前山へ
竹内　昭雄　東前山へ
片岡　久男　上田市へ
児玉きみ子　西前山から
竹内　昭雄　東前山へ
竹内　昭雄　東前山へ
成沢　とり　東塩田村へ
竹内　昭雄　東前山へ
伊藤ケサミ　竹内から
竹内　真秀　岡谷市から
小林　真秀　上田市へ
池田志づを　東前山から
吉崎　利雄　東京都へ
竹下タカ子　山田から
市村　尊　手塚へ
和田　文子　中塚田村から
斎藤　民子　千葉県へ
大野　高義　千葉県へ
竹内　昭雄　東前山へ
竹内　昭雄　東前山へ
成沢　とり　東塩田村へ
竹内　昭雄　東前山へ
片岡　久男　上田市へ
児玉きみ子　西前山から
竹内　昭雄　東前山へ
竹内　昭雄　東前山へ
成沢　とり　東塩田村へ
竹内　昭雄　東前山へ
伊藤ケサミ　竹内から
竹内　真秀　岡谷市から
小林　真秀　上田市へ
池田志づを　東前山から
吉崎　利雄　東京都へ
竹下タカ子　山田から
市村　尊　手塚へ
和田　文子　中塚田村から
斎藤　民子　千葉県へ
大野　高義　千葉県へ

西塩田公報
小県郡西塩田村役場内 西塩田公民館 発行所 人人所 発行兼印刷人 発行兼編集人 細田内下信 一 館博雄社

塩田町五月一日合併
村議会合併を決議
3月29日臨時村会で

難航が予想された合併問題も地方事務所長の調整案が出るに及び、遂に急転直下二十九日には各村議会が合併の議案提出の運びとなり、ここに我が西塩田村も塩田町の一員として五月一日新町発足となったが以下はこれ迄になった経過である。

三月（以下の日付は全部三月である）二十一日塩田四カ村合併研究委員会全体会議が開かれ迄、本村合併研究委員会は新町、十人が提出した条件と山田の反対要綱を何とか解決する為慎重に協議を重ねて居たが、新町、十人の問題は会館を三十七年度に建設するという事で折合いが付き山田の問題は従転せぬまま二十一日の会議にのぞんだ。

二十一日　塩田四カ村合併研究委員会全体会議　その後各村から提出の問題を種々協議し

1 東塩田村の町産特別区を設ける

継時官制を地元にまかせる。

2 野倉からの通勤費全額支給

一部委員より電話を引く件は初年の要望を前の計画案通りとする

3 町名は公募せず塩町とする。

右の条件は全部決まったが西塩田からの出された会館問題と事塩田からの工場誘致問題は賛否決定し得ず遂に四月一日合併の日標をくずしてしまったが各役に問題を慎重に協議する事を約し散会

二十二日　当村理事者は地方事務所総務課を訪れ西塩田の実情をうったえ善処を要望する

二十三日　地方事務所長はこの際税金の問題であろう。当村の山田が最後迄反対していた理由にこの税金の問題が最も強く心配されていたが、塩田町となって新町建設計画を理事者側が運用するさい、やはり住民の税負担能力を充分に考慮して入れていただかなければいかんと思われる。今迄合併した町村でも税金の負担が多少なりとも増えている事は合併反対の意見を開陳する人の強く張している所であって見れば新町の理事者はこの点よく気を配って営してもらいたいという事であろう。そして最も関心を寄せる事は又一方中学校舗設の問題であるが、この学校舗設は急に手配を所定の位置に始めてもらいたいと思う。合併反対を叫んで居た山田でさえ、この学校舗設は賛成している状態であり、なおこの中学舗設によってされだけ子供が恩恵を得るかと思うとこの問題だけは庁舎に先んじてもやってもらいたいと望むものである。

そしてこの表裏の一面にもある通り、現在の村議は九月三十日迄任期があるわけで、この村議会の動きも重要な問題となろう。いろいろ伝え聞く所によると、すでに合併した町や村で色々な不平の声がきかれるが、これわそれは合併のさいの無理な条件とか、また財政のやりくりのますさによって不平不満が生まれるのでないかと思われるが、我々の塩田町に於てはこういった不平等をすくなくする為には、合併当初の町議会が栄誉しんちように、又九月三十日以降新定員の議会が発足する迄ついてもらわねばなるまい、短い紙面でもらったら長く要望するのもあまり無理と思われるが、とにかく一住民として合併したからには、町を良くしたいという希望は誰しも願う所と思う。短かい期間に全部がよくなると思えないが新しい出来る町の発展のために住民も理事者も一体となってつくしたいものである。然し良くしようとしてあまり甘い夢を見たり脱入したりするのはすゝめられない。　竹下

論説
新しきものへ望む

難産だった合併問題も地方事務所長の調案で遂におさまり五月一日から塩田町として発足する事になった。今迄の曾根の調整らいって、充分に塩平の住民が納得してもらったとうか私には全くわからないが然し、一年有余に及ぶ併研委員会の研究と、それぞれ理事側の説明によってよく理解されたものと思われる。

然し理解は別に住民のもつとも望んでいる事はこれからの新町の理事者はこの点よく気を配って営してもらいたいという事であろう。そして最も関心を寄せる事は税金の問題であろう。当村の山田が最後迄反対していた理由にこの税金の問題が最も強く心配されていたが、塩田町となって新町建設計画を理事者側が運用するさい、やはり住民の税負担能力を充分に考慮して入れていただかなければいかんと思われる。今迄合併した町村でも税金の負担が多少なりとも増えている事は合併反対の意見を開陳する人の強く張している所であって見れば新町の理事者はこの点よく気を配って営してもらいたいという事であろう。そして最も関心を寄せる事は又一方中学校舗設の問題であるが、この学校舗設は急に手配を所定の位置に始めてもらいたいと思う。合併反対を叫んで居た山田でさえ、この学校舗設は賛成している状態であり、なおこの中学舗設によってされだけ子供が恩恵を得るかと思うとこの問題だけは庁舎に先んじてもやってもらいたいと望むものである。

そしてこの表裏の一面にもある通り、現在の村議は九月三十日迄任期があるわけで、この村議会の動きも重要な問題となろう。いろいろ伝え聞く所によると、すでに合併した町や村で色々な不平の声がきかれるが、これわそれは合併のさいの無理な条件とか、また財政のやりくりのますさによって不平不満が生まれるのでないかと思われるが、我々の塩田町に於てはこういった不平等をすくなくする為には、合併当初の町議会が栄誉しんちように、又九月三十日以降新定員の議会が発足する迄ついてもらわねばなるまい、短い紙面でもらったら長く要望するのもあまり無理と思われるが、とにかく一住民として合併したからには、町を良くしたいという希望は誰しも願う所と思う。短かい期間に全部がよくなると思えないが新しい出来る町の発展のために住民も理事者も一体となってつくしたいものである。然し良くしようとしてあまり甘い夢を見たり脱入したりするのはすゝめられない。　竹下

青年団映画

日時、四月十四日夜七時より
上映種目
一、「ニュース」「漫画」
一、「いのち学園」
一、「母水仙」

臨時村議会開かる

二十七日の当村合村委員会の大勢が決したので急きょ二十九日午前九時より臨時村議会が召集され合併促進協議会設立の件、塩田四カ村合併についての二つの議案が上程された。

二十九日　臨時村議会は左の議案を決める。

イ塩田村外二カ村合併促進協議会設立

ロ促進協議会委員は従来塩田四カ村合併研究委員会の委員であった者を以て充てる。

協議
購買事業振興計画發表さる
農業
執務責任体制に期待

購買事業損失金の再発の防止と事業振興を目標とし組合員の信頼から要望され、親しまれる為、その熟考に責任体制がとられることになった。

このような責任体制が農協育成の方向付けとなるとも少々の努力が必要である。

一、責任体制の確立

理事は組合事業遂行の責任を負うものであるから合議制行体制を強化する。常任理事は合計並に業務の集中報告監査権を確立する。

ロ監事は常時監査制を採用し会計並に業務の状況監査を併せ行う。

ハ職員は積極主義を採り再教育のため必要な措置を講じ速やかに全員が農業協同組合適格者に認証試験を受けさせる。

ニ、購買損失金の処理方法

イ損失金は次の通り処置するものとする。損失総額一九六六二七五円。

ロ責任分担金を九八七〇〇〇円と定めこれを次の通り分担する。直接責任分担金一五万円前購買主任、監責任分担金一〇万円前組合長、責任分担金一〇万円前常務理事、責任分担金五万円前常務理事、連帯責任分担金六万円一名につき三〇〇〇円二十名分

分担者、前組理事、前組合長理事、連帯責任分担金二万円一名につき一〇〇〇円二〇名分

分担者前組監事、前々組監事連帯責任分担金五〇〇〇円総務主任、連帯責任分担金一〇〇〇円購買主任、

ハ損失舗金　昭和三十年度に廃任した役員にしてロの各項に該当しない役員は損失舗金を出しその舗額を損失金へ繰り入れるものとする。

見舞金一六〇〇〇円、新任理事一名一〇〇〇円の六名分、見舞金四〇〇〇円新任監事一名一〇〇〇円の四名分

ニ購買欠損金の組合積立損失金を二一五九二七五円とする。

ホ責任分担金の納付は昭和三十一年度に納付することとする

納付者の資力能力に応じて最高五万円に分納することが認められる。但しこの場合は債権保舗の方法を措置するものとする。

ヘ損失舗金が計画通りの償却を完了した場合は分担金供出者に分担額の一部を返還するものとし、返還額、返還方法は総会の承認を経て理事会で行なう。

三、振興計画

組合積立損失金の補塡と再建の為に次の振興計画を実施する。

一、東信ブロック委員に正副団長及総務部長の石井悦男、久保田勝男、菅原英典、隈部よし子、湯本幸夫の五名が当選

○東信研修会　第七回研修会を三月二日、中塩田公民館で行い三十一年度の事業計画をたてた。

一、青年文化祭、中塩田体育館において五月一日に行う（コーラス、詩劇、舞踊等）

○家政部会

三月十一日開く、厚生部と協同でモデル村の視察を四月中旬に行う予定

○県連青団長会

三月十一日　小県連青団では上田地方事務所において団長会を開いた。

一、前年度の団長に記念品を贈呈

○役員会

青年団だより

月七―十九の三日間、別所アサヒホテルにおいて行った。本村の出席者は、須沢朝子、吉沢美智子、の講習で一日だけ参加した人は数名、なほ出席者には本団から一人四日の補助があった

一、東信ブロック委員に正副団長及総務部長の石井悦男、久保田勝男、菅原英典、隈部よし子、湯本幸夫の五名が当選

○塩田連青卓球大会

三月二十一日別所学校で行われる予定、参加は各団より男女各十名の予定

○東信の歌声

四月一日上田公民館で行われる予定、参加は各団より男女各十名の予定

○東信の歌声

四月一日上田公民館で行われる予定、参加は各団より男女各十名の予定

○ホークダンス講習

四月七、八の両日、夜七時より学校で行う予定、多くの参加を望む

三月二十二日、役場で開き家族経済部長の石井悦男、久保田勝男、菅原英典、隈部よし子、湯本幸夫の五名が当選

○塩田連青卓球大会

三月二十一日別所学校で行われる予定、参加は各団より男女各十名の予定

○東信の歌声

四月一日上田公民館で行われる予定、参加は各団より男女各十名の予定

○ホークダンス講習

四月七、八の両日、夜七時より学校で行う予定、多くの参加を望む

東大助教授
"明るい家庭は話し合いから"
＝福武先生の講演＝

三月十七日午後七時半より役場において、東大助教授福武直先生の「農村生活への反省」と題する講演会が、青年団、婦人会、公民館共催で行われた。

先生は社会学を専攻し、数年前に本村に調査の目的で来られたことある。また講演終了後の座談会も、手近な問題を質問し、非常に熱心なものであった。

当日行われた講演内容の概要は次の通りである。

私は、百姓として実地に一年なり二年なりを行ったことがないから、その点、皆さんからは不満を感ずる点があると思うが参考の意味できいてほしい。

農村生活を楽しく明るくするためには何をなすべきかの問題であるが、これは各人各様であり、何もできない欲望五年は不可能とあきらめてもだめだ。まず原因を考えて見る必要がある。

現在、農業に従事している日本人は全人口の約四割をしめ、その生産量は日本全体の一割にすぎない。決して農民が働かないではない。よくその原因となる社会機構を認識しなければならない。

家庭の問題から

家が重視されすぎていわしないか。例えば家のためにがまんする戸主の力が強くないか。特別な権威を親は持っていないかというような場合その力がでてくる。また家庭内の親子の関係でよく話しあいがなされているか。父の権威のもとに際会家庭と職場がなされる家庭とでは、後者の方がはるかに明るく平和である。昔流の良い子供と現代における良い子供との相異は親の対し、自分の信ずる所をのべる所にある。

結婚その他の問題

農村の女性は、農村を嫌い都会へ行きたがる。親もまた、家にやる時に目が届りにでもと考える。全くあの通りである。その前に、農家の生活（自分の家）をもつと明るくしないで、農村を去らうのは絶対に平和である。

その場合周囲の目をきにしないことが必要である。

また農家へ嫁する娘が農業の勉強をしていない。夫婦共に農業のことに議論するくらいになるければ婦人の地位は向上しない。おしとり夫婦でなければいけない。

農村の改善（部落を含めて）

農村は家と家とのつきあいが密接であり、義理がたい。表面は明るく素朴のようであるが一度はんで見るとその反対である。ク隣の家に食がたつと服がたつと云うらいであり、他人の家の悪くのを喜び自分の家の高くなったのを見ぬぼれる。また部落根性が強くの体のために入材を選ぶのでなくあれは村会議員をやったから今度は農協の理事と云う風、続いて行く。部落内で理屈をいう人を役員にし口をそろえる。一般の人も反対されはしないか、意見されはないかと思い口をひかえる。名誉職は順ぐりである。全て上の人の意見を尊重する。これでは村や部落は明るくならない。

積極的気持、広く考えることをしない。自分の正しいと思ったことを実行と移し、周囲のことをあまり気にしないことが必要である。

最後に考え方の主旨をつくるために、

一、百姓も人間であり一つの職業である。農は国の本なりを考えなおす。

二、農業をやっている以上、食いっぱぐれにあわないその為め全て欲求をあきらめる。この食える強み以上に望みをかけている。

三、政治が悪いからと割り切ることなくやる。親が死んだら自分の家を改める考えは間違いだ。

よい方向に持っていってもらいたいものである。

しかしこの際、結婚改善も二年前の図作の時にられた簡素化の有名無実化してまったようなパンフレットにはしたくない。

これと青年団自身も大いに反省し強力な体勢をつくる為に、広く民によびかけ、また民間なども積極的に協力をうながしてゆきたい。

○団内を流れている用水、完全な用水路ができてまことに不衛生極、メシのくずが流れて来るとの思へば、さんまの頭、はてはえたいろ知れない汚物、水なら一水でよいが汚物など民間の有名無実化してまったようなパンフレットにはしたくない。

これと青年団自身も大いに反省し強力な体勢をつくる為に、広く民によびかけ、また民間なども積極的に協力をうながしてゆきたい。近頃流行の赤痢なんかそも何が入ったかからやりきれない。

○団内を流れている用水、完全な用水路ができてまことに不衛生極、メシのくずが流れて来るとの思へば、さんまの頭、はてはえたいろ知れない汚物、水なら一水でよいが汚物など民間の有名無実化してまったようなパンフレットにはしたくない。

これと青年団自身も大いに反省し強力な体勢をつくる為に、広く民によびかけ、また民間なども積極的に協力をうながしてゆきたい。近頃流行の赤痢なんかそも何が入ったかからやりきれない。

中学校長先生退職さる
＝今年度先生の移動＝

本年度本村、小、中学校の先生は左記の諸先生が退、転任される

退職する先生

中学　松沢賢久治校長先生

中学　富岡夏人今　資木小へ

中学　青沼英作先生

小学校　齋藤賢三先生

転任される先生

中学　舘林良雄先生　塩尻中へ

小学校　武出保雄先生　城下小へ

新任の先生

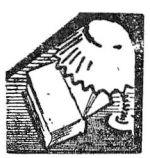
中学　原出武先生塩尻中より

細志本雄守　保科中より

林　良一先生更級中より

内堀源蔵先生上高井保科

中学校へ





連

青年団が数年前から計画し、運動してきた、結婚簡素化はようやく努力のかいあって、昨年二十五日に模範結婚式また、続いて二十七日本結婚式とつづいた。

この際、村民自が相当に協力し進んで協力する必要がある。

ことに農村の今まで通りの風習を一掃する意味において。

このように、若い人達ばかりでなく、老人も嫁と姑などの手近な問題をお互に話し合い、解決して

苗代の準備は適品種の選定が必要

早中晩生種の組合せが大切

昨年度は非常に稲作の状況からいきますと好条件に経過して塩出平におきましては若干水不足にてカンバツではありましたが例年になり程の収作であった為に一般的には晩生種の品種を対照に考えて北陸五六号、農林一七号等を、晩生種（○号等を、中生種に於ては千クマ新七号、農林一七号等を、晩生種林一九号、しなのはぶた等の中から選定することが良いと思います。明治以来から品種の増収効果があつて現在、当面の増収効果があつたと云われても、九月の早期に冷気が来る様にもいわれていますので、災害の分散ということも考えますと早生種、中生種、晩生種をうまく組合せてゆくことが大切なことであります。早生種に於ては尾花沢一号、デトリ早生、信濃糖三号、信交糖一〇号等を、中生種に於ては千クマ新七号、農林一七号等を、晩生種では北陸五六号、農林（○号、農

公民館総会開かる!!

前年比 予算八千六百四拾圓増

＝活動主義に重点＝

三月二十二日午後一時、小学校講堂に於て公民館総会が開かれ、婦人会長顧問の挨拶つゞいて副館長公民館活動についてお話、その後次役部長三〇年度報告、以上七総会が終り映画に移つて、「警察日記」「あばれまとい千両肌」が上映された。

昨日迄降り続いた雨もやり春めいた今日、一時から小学校講堂に於て公民館総会が開かれた。

此の日会場は八分通りうすまり映画の開始をまつて居た。まず婦人会長さんの開会の挨拶で始まり館長さん欠在の為め副館長から今年の公民館活動について力強いお話があり公民館は村民の利用すべき機関であり、大いに今年は利用してもらいたいと結ばれた。

館長挨拶がすみその後各種文化部長から出年度報告があり、頼々活躍の跡がうかがわれ今年への期待が大きい。以上で総会が終りトラクションの映画に移つた。映画は文化映画その他との総会の前に行われてこれから行われるのは劇もので「警察日記」と「あばれまとい千両肌」でそれ〳〵の持味をもつて、観る人たちを感嘆させた。

こうして春分の日も公民館の総会に終つたが期待の外一年度の公民館はどうだろう、ちよつと予算の方からのぞいて見よう。

総額五拾二万二千参百五拾円で前年より八千六百四拾円の増である。細かい点で目につく事は照写機修繕費参千円、図書五万円、レコード三千円、スライド二千五百円、又文化部として講演会、青年学級、婦人学級、等で八万二千円、そして今年から視聴覚教育の部がもうけられ二万七千円の予算が取られて居る。厚生部としては成人式と最近気運の盛上つてきた婚儀改善を取り上げそ会と外に卓球大会等で一万六千五百円外に公報等種々の事業が盛られて、総額五拾二万二千三百五拾円となつて居るのである。

とういつた予算面だけでは内容の正確さを充たられないが村民の一員として卅一年度も公民館の活躍をのぞまれる。

軌道に乗つた婚儀改善

摸擬結婚式行なわる

この村でも昨年あたりから農に、青年団等で婚儀改善が叫ばれ、又研究されてきたのであるが小山部落に於て、三十余年以前のこと、今日よりすれば甚だ先利な中分ながら七時半から三笠青年会館において手塚副総代、民生委員、婦人会役員、西青年団の合同会議が卓急に開かれて摸擬結婚式を行なうにつき、実行委員の選定、式の方法等が協議された。

この実行委員は左副総代、婦人会から二名青年団から二名の計六名であるが、正式なものではなく日数がなかつたためやむを得ない事で、幸に二十五日夜七時半から摸擬結婚式が挙行なくなわれたものである。

式次第は

一、結婚行進曲　花束贈呈（後下東の時）

一、新郎新婦記念撮影

一、一同着席　結婚行進曲

新郎側新婦側着席

花束は助手が受取り、署名台に置く

来賓（中客）は親せきの後に座る

一、司会宣言

一、参列者（親せき）紹介

一、祝詞の盃事

一、親子兄弟の盃

一、新郎新婦誓約書に署名

一、新郎新婦紹介

一、祝辞（親せき、村青年団長、同級生各代表）

一、幸の唄

一、新郎新婦祝記念撮影

以上であつて、この日の仮の新郎新婦に種々青年団長さんと中沢婦人会支部長さんがなり、小松総代さんの司会で式順序により行なわれたが、冑燃心に良く行なわれた時計のセコンドの音にはつと目をさます。いつの間に寝てしまつたのか長針は十二時十分前をさしている。さつき迄降つていた雨もやんだのか、あたりはシーンと静まりかえつて深夜の3若の心細い導燈が聞えるのみである。ねむい目をこすりながらHは手を後に伝げ大きく背のびをする。

彼はN商員であり勤め初めて十年にならんとするが、その間なにするでなく自己の分担をこつこつより平々凡々の日々を送つているのである。そのH君は今夜夜勤一人机に向つている内についうとうとしたのであろう。朝十時半（定時は八時半）であるが彼は交通の便によつて）出勤して定められた屋の時間も何人かのお客さまの応待でつぶれ一日窓口でペンをはしらせ、机勤定をそして帰朝まで続けて二十四時間はあるが、町の大局と違い「以今食事中につき暫らくおまち下さい」の掛札も通用しないのであるが、これも一種のサービスと彼は思つているのだから無理はない。

さて、大きくあくびをした日君の眼にはうつすらと涙がうかんでいる。ねむ気ざましにと窓を開けて空を見上げる。一日働くべルの音に胃うかのように冷たく光つている。その光りが又交換機の声も幾分和いようである。少して「ありそ」とう声と一二遍お願い」という声に変るそしてなお彼は昼にすつつられたようにじつとその音を聞いている。

〃過ぎ去つた夜の日も丁度こんなような夜だつた〃彼は昔の夢を思い浮べているかのように、と彼更に早く送られ出す。「ウナ」彼の思い出を断ちきるかのように鳴る「来たか」彼はいそがしく電話の受話器を破つべルが彼のあわてゝ手でそれを書きながらそういう。

ウナ一来れば楠が降ろうが鉄砲が来ようが配達しなければならない。現在の規則では、至急報又は特に至急と認められる以外の電報で夜十時過ぎに到着したものは配達されないことになつているのである。送られてくる一字一字は彼の鉛筆によつて文を構成してゆく。「ハハキトク……」なんと悲しきことか、今又、愛に満ちた母が二人世を去ろうとしている

以下次号

本年度 入学児童名簿

保護者	児童名
◇十人	
武田 秀子	武治
竹折ますみ	治夫
濱水 幸子	重吉
小林 洋一	定登
武田 保裕	雄作
小柴 秀秋	亮
安藤 洋子	富雄
小林ゆみ子	幸雄
佐藤 綾子	菊三郎
斉藤しげみ	茂登二
斉藤 芳江	
◇東前山	
竹内 秀子	昇
竹内 酉一	厳
笠内 夏子	重一郎
竹内 功吉	誠
竹内 恵子	泉
竹内 勇二	初己
竹内 忠朗	武治
小池 真樹	実
大宮 健一	利明
黒坂 正文	周平
滝沢 幸代	幸治郎
島田 道行	要平
中島 照子	くみ
滝沢 恒徳	繁三
腰田 正和	己
小宮山利夫	貞夫
小松 英一	寿男
新井 悦実	伝吉
大沢 忠人	
◇西前山	
宮沢 寿子	敬雄
宮沢 康子	正
桜井政吉吉	操
前島 慎一	英一
宮沢 卓也	
吉沢 久美	徳治
柳沢 英幸	佶
◇手塚	
斉藤 京子	美穂
西沢あけ子	良貞
山崎 延和	延人
斉藤 哲雄	満隆
荒川 春美	定己
市村 一江	フクヨ
北沢 良孝	三郎
金沢 陽子	継人
小林 修三	静男
石谷 幸恵	正己
中沢 秋美	志げみ
狭間 博	一男
市村よし子	吉視
市村 陽子	重信
市村 清実	順
滝沢 栄子	正清
倉沢 賢	寮吉
小宮山幸子	三四重
原田 陽徳	正春
箱田 忠良	晴章
箱田 研二	勇
小出 和憲	輝雄
小宮山直行	信和
白倉 静恵	
小池 立男	徳久
原田 朝夫	松立
樋口 憲子	秋仁
斉藤 文子	宣位
滝沢三代子	武士
箱田 博	章
箱田 清衛	衛
◇新町	
小林 文昭	等

本年度 入学児童名簿

保護者	児童名
◇十人	
武田 秀子	武治
竹折ますみ	治夫
濱水 幸子	重吉
小林 洋一	定登
武田 保裕	雄作
小柴 秀秋	亮
安藤 洋子	富雄
小林ゆみ子	幸雄
佐藤 綾子	菊三郎
斉藤しげみ	茂登二
斉藤 芳江	
◇東前山	
竹内 秀子	昇
竹内 酉一	厳
笠内 夏子	重一郎
竹内 功吉	誠
竹内 恵子	泉
竹内 勇二	初己
竹内 忠朗	武治
小池 真樹	実
大宮 健一	利明
黒坂 正文	周平
滝沢 幸代	幸治郎
島田 道行	要平
中島 照子	くみ
滝沢 恒徳	繁三
腰田 正和	己
小宮山利夫	貞夫
小松 英一	寿男
新井 悦実	伝吉
大沢 忠人	
◇西前山	
宮沢 寿子	敬雄
宮沢 康子	正
桜井政吉吉	操
前島 慎一	英一
宮沢 卓也	
吉沢 久美	徳治
柳沢 英幸	佶
◇手塚	
斉藤 京子	美穂
西沢あけ子	良貞
山崎 延和	延人
斉藤 哲雄	満隆
荒川 春美	定己
市村 一江	フクヨ
北沢 良孝	三郎
金沢 陽子	継人
小林 修三	静男
石谷 幸恵	正己
中沢 秋美	志げみ
狭間 博	一男
市村よし子	吉視
市村 陽子	重信
市村 清実	順
滝沢 栄子	正清
倉沢 賢	寮吉
小宮山幸子	三四重
原田 陽徳	正春
箱田 忠良	晴章
箱田 研二	勇
小出 和憲	輝雄
小宮山直行	信和
白倉 静恵	
小池 立男	徳久
原田 朝夫	松立
樋口 憲子	秋仁
斉藤 文子	宣位
滝沢三代子	武士
箱田 博	章
箱田 清衛	衛
◇新町	
小林 文昭	等

郷土の文化

先史時代及び原始時代の

(9)　佐藤天籟

六カしい学説上のことで、私達素人にはわかる筈もないが、要約すると、今のアイヌ人と日本人との直系の祖といわれる、会石併用時代（縄生式文化期）民族がこの地に居住するようになると、過ぎ去つた千年、東日本全般の繁栄を極めたことも昔の夢となつて、新来民族のために甚低服者の位置になり陸や遠い南方からか、渡来してきた新参者の優勢な、現吾々日本人の祖先であるにはいるが、現アイヌの祖先もなく、又純日本人の祖でもない、だから日本人ともいわれない。同時にアイヌ人ともいわれません。「日本石器時代人」説を以つて、大に反駁し、その他幼稚極まる学説があつたことと思われます。

その後清野博士（医博）等は、石器時代の遺跡、貝塚等の数多の結晶を骨を解剖学上からの調査によつて今日のアイヌの祖ではないと人類学教授（現東大）鳥居博士はやはり当時学の権威、医学上、強力な実証的の学説を以つて、大に反駁し、その他浜田博士の原日本人説、長谷部博士の説アイヌ説など、大正、昭和にかけ土の洞アイヌ式土器（縄手式、縄手文の二分類）であると、指導下さつたことを御承知の方も多いと思いますが、三十余年以前のこと、今日よりすれば甚だ先利な中分ながら一般に認められています。

今度の総説十年内外の短期間に過ぎ去つた千年、日本土着の民族で長年にわたる学説上の論争も今日では、清野博士（今年肖逝去）等の唱導された、非アイヌの祖説が有力な学説であると、現在一般に認められています。

慰霊碑建立さる!!

＝三月二十一日除幕式＝

去る第二次世界大戦でなくなつた、戦没者慰霊碑の除幕が慰霊碑前の広場で多くの関係者が参列してしめやかに行われた。この日恩子や夫をなくした遺族の人達の顔には何か感がい無量の様子があつた。

時間に遅れた、三月二十一日式は予定より少しおくれ、十一時より行われた。中沢助役の開式の辞に続き、鷲原康子、山崎静子さん両人の手により、おそなから慰霊碑の除幕が行われ、村長式辞や宮沢斎喜一郎委員長から、経過報告があり無事式をとじた。

富地赴任満四年

住居新町に＝一村民として

退職のごあいさつ小林勘兆

親愛なる西塩田村の皆さんめぐる春の候益々御健勝の由心から御慶び申上げます。皆さまで御厚知の事と思いますが私この度一身上の故を以つて三月三十一日付で退職致しました顧り見れば昭和二十七年四月一日当村駐在所勤務を命ぜられ御当地に赴任以来満四カ年公私共に心の御協力御指導を賜り誠に有がとう御座いました。現より御礼申上げます。昭和十六年八月巡査を拝命県警の母校を巣立長野、上田、横須賀の各署を廻りまぐるしい転勤と灰塵の生活が続く事十五年たしかに風雪あり、又波乱もありましたが当所勤務が私の公生活のピリオドであつた事は又感がい無量であり何か深いえにしのある如く感われるのであります。

在所中四カ年間我が子弟の如く交友して参つた村民の皆さまに対し何等報いる事なくその座を去る事は忍びない心苦しさでありますが幸い心ある方々の配慮に於て、当地新町地区にささやかな住居を営み生計を得る事になりました。今後増々御指導御鞭撻になる事多いと思いますが今後一村民として何等かの意味で世公に御奉仕の万分の一たりとも報いたい考え深にに精をだし当地発展の為に努力致す覚悟であります。

尚後任の受持さんは県下優秀の警察官であります。私同様に御協力賜る様申そえて私の退任のごあいさつと致します。

巡回映画各区で好評

恵まれている本村の人達

昨年十二月から行なわれてきた、公民館の巡回映画も回を重ねる事四回、好評のうちに三月分の巡回も十八日野倉会成切りに十四日東前山を以て終了しました。今度の松竹映画「路傍の石」は各部落内で好評を呼び野倉のおじさん、おばさんの話では、今迄の巡回された映画の中で一番良かつたと言つておられたが、こうやつて毎月一回映画を自分の部落の中でみられるという事はお年寄の皆さんにとつて全く楽しい事であろう。

三回の公民館の記事にもある通り卅一年度から新たに映画の予算も取り四月の巡回から実施した内容になるだろう事は察せられるが出来うるならば映画を通じて皆さんの生活にいくらでもうるおいのあるものにしたいものではないだろうか。

聞く所によると山形県や秋田県の不便な所では一年にわずか一回位しか映画を見られないという事だが、私達の村それからみれば全く幸せという感が深い。それにつけても今後共皆さんが映画を通じて批判する力を持たれ、なお今後この巡回映画の内容がりつぱになる様みんなで育てたいものである。

第2回 保育園修了式行われる 修了園児九十四名

‖保育園の良い子達の修了式が、三月二十四日午前九時半より約一時間、村長、校長、村議他園児‖一四五名と父兄が列席して行われた。この日保育園を巣立って四月から小学校に入学する良い子‖達は九四名、梅とチューリップがきれいに活けられた会場で修了した子供に修了証、又一日も休‖まず出席した者に精勤賞がそれぞれ送られた。以下はその模様と感告された事実報告である…。‖

皆勤者4名精勤者11名 保育日数一六六日

事務報告によると、三十年度入所児童は一四八名であったが途中退所した児童が三名ありその内一名が死亡、途中入所児童が一名あり現在籍数は一四五名となっている。

四つの（さくら、ひばり、すみれ、はと）組編成は、さくら、ひばり組が一年保育、今年入学児ですみれ組は一二年保育児、はと組は二年保育から四年保育の小さい児童となっている。

三十年度保育日数は二六六日で皆勤者五名（斎藤文子、箱山研二、小宮山利夫、荒川尊美、滝沢英幸、西尾美咲子、若林眞、市村陽子、島田めり子、竹内鉦一、佐藤あや子、萩原博）であった。

保育時間は、普通八時―四時迄、農繁期は七時―四時半又は五時迄。

また多くの人達が参加するように係では一応よびかけている。

村のトピックス

【東前山分館】

小池釣夫氏の話しを聞く

青年団と婦人会では、三月五日午後七時より、事務所で、小池釣夫さんをお招きし、海外殖民と体験談の話をきいた。

南方のめずらしい風俗や、熱帯植物などの話を面白く話された。

ことに移民の重要性を説き、本村から、数十名の青年を海外におく り出すように努力すべきであると熱心にくりかえし話した。

文芸研究会 新発足する

三月七日　青年団が中心となり文芸研究会が新発足した。これは今までの黒野土筆歌会を一歩前進させ、詩と生活雑記を入れ幅の広いものにしたものである。

【新町分館】

公判傍聴と明治乳業訪問

婦人会では三月三日に上田裁判所へ行き、詐欺、横領の公判を傍聴した。その帰り明治乳業を見学した。

この日　桃の節句とは云え肌寒くおばさん連はるえながら明治乳業を訪れると、暖かいストーブとおいしいミルクを御馳走になり、興さもとこやら、ホット一息して帰宅した。

防火用水工事始まる

新町土木は三月二十一日より約十日間の予定で検出見学物のヤナ木の木を採って約四米四方の深さ五尺の用水の工事が始まった。

【増島分館】

労組役員改選行わる

話題をなげた昭和三十年度も終り、三月十六日午前八時より笛の労組役員改選が行われ、次の人々が選ばれた。

委員長　林　四郎氏
副〃　加井鐘氏

【山田分館】

薪取り奉仕

三月一日分団での薪取りを行った。此日早朝より小雪が散つきお嬢さん方には一寸お気の毒ではあったが、それでも燃あるものを多く集めた。

お別れ会行われる

分教場の先生と保育園の二代園長は冬期間、お隣り同志で仲よく勉強してきたが、新学期から分教場が終るので三月十五日、保育園で団員により行われ、日頃区のお世話になりなんとかそれに報いる為に微力ながら奉仕をした。

【野倉分館】

水道工事再開される

冬期間休んでいた水道敷設工事は暖かい春になりました。私達がこんなに大きくなって一年生になれますのもみんな先生や、おじさんお母さんのおかげです。どうも有がとうございました。

先生やお友達と仲良く遊んだプランコもお別れも、楽しかったお遊戯をした事、お散歩などいつまでも忘れることは出来ません。

すみれさん、はとさん仲よく遊んだ私達をいつまでも忘れないで、もっともっと良い子になってください。私達も一年生になってからは先生の教えをよく守って一生懸命勉強します。

先生方いつまでも元気でいてください。

と答えて列席者の目をうるませた次に保護者代表のお礼の挨拶があり、全館章に記念品入学児童カバン一ケ宛、其の他スケッチブック二冊宛）が贈られた。

最後にオルガンに合せて西も東も知らぬ子を、手を取り教へてくだ さいて、こんな良い子になりました。先生ほんとにありがとう。

と、ドーナツ、支那ソバなどの講習をした。各家庭に帰っての復習におこの家庭でも大喜びだった。

【手塚分館】

薪取り行う

区の関係者、青年団等が奮ひ立つ労を三月十五日に土木委員（名と青年団員二十余名が出動して（中山地籍）約三百ノの薪と約四十束を取る。なおこの日欠席した団員名が十五日出て薪割りを行った。

小使室増築される

前からの懸案であった公民館の小使室増築の件が去る一月区の総会で決定されたが三月四日に着工された。予算額は二〇万円で下屋を北側に一間半に間半、東側に一間半四方の大きさである。

【西前山分館】

明治乳業視察

青年団では三月十五日、午前明治乳業視察に行った。牛乳を御馳走になり、工場を視察、耳をさくばかりの轟音の中で動く雄気の力機械の大きさにみんな目を見張った。

図書購入

分館文化部では春期の新刊図書を二十冊購入した。大衆雑誌、飼料関係等

菓子の講習会

十八日、婦人会では裏役所においてお別れ会を行った。此の日は園長さんも参加され、合唱や寸劇などみんなそれも上手にやって、見ていた父兄も嬉しそう、楽しい日であった。

明治乳業視察

青年団では三月十五日、午前明治乳業視察に行った。牛乳を御馳走になり、工場を視察、耳をさくばかりの轟音の中で動く雄気の力機械の大きさにみんな目を見張った。

薪取り行う

区の関係者、青年団等が奮ひ立つ労を三月十五日に土木委員（名と青年団員二十余名が出動して（中山地籍）約三百ノの薪と約四十束を取る。なおこの日欠席した団員名が十五日出て薪割りを行った。

小使室増築される

前からの懸案であった公民館の小使室増築の件が去る一月区の総会で決定されたが三月四日に着工された。予算額は二〇万円で下屋を北側に一間半に間半、東側に一間半四方の大きさである。

短歌会を行います

‖峯村先生を迎えて‖

西前山　**文芸研究会と公民館共催で**

西前山文芸研究会、西塩田公民館の共催で左記一時より役場において四月十九日か二十六日に開く予定、出席者は一首か二首作つてきていただきたい。多数の出席者を望む。

記

閉会式行なわる

‖身についた講座‖

昨冬十一月から行われてきた婦人学級の裁縫講座も春めいてきた三月二六日閉講式を行った。此の日午後七時三十分から公民館で関係者多数が出席し修了者四十九名には修了証、その他皆勤者に精勤賞品が授与された。十一月から始まったこの講座も講習日数三十九日にわが学園生の熱意がうかがわれた。閉講式はまず山極副館長さんの開会の挨拶にはじまり、その後前記の様な賞状がそれぞれおくられ式後お茶がありやはり若き娘さんが集つてコーラス等飛出しで楽しそうであった。

式の中で竹内先生から和裁に対する心構を等色々お話があったがやはり基礎の生活状態からすれば和裁も必要であろう。

今年の学級は出席者五十八名でそのうち修了生四十八名が勤皆本館六名婦勤者三名なお野分館での開講者は三名なお野分館で生十名であった。こうして皆様のうちにまんだが今後も張り切つてもらいたいものだ。

戸籍の窓

○出生の部

山田竹下　廉子　五郎
野倉坂口ゆう子　庄作
山田竹久美子　文一
西前山　吉沢　良裕　享郎
野倉　竹内登志美　貢
〃　千野雅則　国雄
山田東川　淳子　喜平

○婚姻の部

手塚市村　咲男　恒雄
東前山　竹内三栄子　保
山田竹内　幸雄　安雄
新町山極　玲子　崇
十人武田　正信　正寿
手塚大口多恵子　六平
池田　久幸　幸男
岡田　明子　貢
滝沢　市村よし美　唯夫
〃　斉藤　茂子　友幸

○養子縁組の部

東前山　竹内三栄子　保
平山　鬼頭　ひさの　〃
丸山　商司　青木村から

○婚姻の部

大口ふじ子　手塚から
深井　武雄　利村へ
竹内　山子　東前山から
滝沢　鬼一　武石村へ
〃　市村よし美　野倉へ
竹村　政昭　千江　長村から

給食は（補食）一日の栄養　熱量二五〇カロリー　蛋白質二〇グラム を目標にしている。

思わず目うるむ〝別れの言葉〟

村長さんのお祝の言葉の後、修了証書、皆勤精勤賞の授与があり佐藤園長より良い子達におめでとうの言葉と、父兄に「昨年、今年と二年間子供をおあずかりして健康と正しい知識とを教えて参りましたがまだ足りないとは、石をもって草をとる程度でこれからは校舎を延して花を咲かせる様お願いします」と挨拶があった。

続いて送る言葉を岩林眞君が、いつも仲よく遊んでくださつたおにいさんお姉さん御入学おめでとうございます。学校へいつたら一生懸命勉強してください。僕達も、お兄さんたちのようにこんな大きくてるお友達と仲よく遊びます。

と、可愛い声ではきはきとのべれば、中沢あきみさんがお礼の言葉を、

暖かい春になりました。私達がこんなに大きくなって一年生になれますのもみんな先生や、おじさんお母さんのおかげです。どうも有がとうございました。

先生やお友達と仲良く遊んだプランコもお別れも、楽しかったお遊戯をした事、お散歩などいつまでも忘れることは出来ません。

すみれさん、はとさん仲よく遊んだ私達をいつまでも忘れないで、もっともっと良い子になってください。私達も一年生になってからは先生の教えをよく守って一生懸命勉強します。

先生方いつまでも元気でいてください。

と答えて列席者の目をうるませた

次に保護者代表のお礼の挨拶があり、全館章に記念品入学児童カバン一ケ宛、其の他スケッチブック二冊宛）が贈られた。

最後にオルガンに合せて

西も東も知らぬ子を、手を取り教へてくだ さいて、こんな良い子になりました。先生ほんとにありがとう。

と、ドーナツ、支那ソバなどの講習をした。各家庭に帰っての復習におこの家庭でも大喜びだった。

芸文

西前山文藝研究会

峯村国一選

佐藤孝俊
児玉　富子

細筆紙の線の流れを検める

栗の枯葉のかなしい響き
瀧沢　国夫

山里で春を呼びうす草に
負けてなるかとたち打つ心
児玉　富子

急せし師の新盤へかさ〳〵と

瞳はしたたいた深緑の色濁つ
児玉けさ子

デリンジャー現象のにぶき陽さしの下にありて
ふきのとう青く手元に芽生えぬ
増島陽歌

なおこれに先立つ三月二十三日野倉保育園でも修了式が行われた。

卓球大会

青年団今分団対抗の卓球大会を二月二十二日小学校の雨天体操場に於て行った午前八時に開会式が行われ団長の挨拶の後中沢仲人君（新町）が選手を代表して宣誓を行い「わかもの」の会員会員が入時半より試合は開始された。

昨年度はシングルス、ダブルス各優勝者を決めたが今年は総合成績で優勝を決めるとのこと

熱戦は、午後四時過まで続き、結局数分団が全勝の好成績で優勝した。続いてすぐ閉会式にうつり団長よりの優勝から三位迄賞状の授与があり、終りに「信州青年の歌」を会員一同唱して和気あいあいのうちに散会した。

大会順位は次のとおりである。

十人分団
予想外の進出

新町分団全勝優勝〃

各分団で新人進出が目立つ

一位　新町分団
二〃　十人〃
三〃　手塚〃
四〃　山田〃
五〃　西前山〃
六〃　東前山〃
七〃　野倉〃

大会こぼれ話

○今年の新企画として開会、閉会に青年歌集ならみの「かもの」を最初に歌わせた。

よ」「信州青年の歌」の合唱が行われたことは大会の緊張感を盛り上げる上に非常に有効なことであった。

○大会の進行上昼食時間を特に持たなかつた為審判員のSさんサンドをかじり、かじりの判定に終戦の選手も観衆もしばし笑のうず

○十人分団の予想外の進出は選手諸君の熱戦と太陽であるが、特に午前中選手をしていたというK君の好プレーは、みる者の目を最大にした。



＝良い子の終了式＝



＝大会風景＝

編集後記

多忙な春、いつの間にかしのび寄つてきた春が心ばかりでなく体も忙がしい編集子春夜あくびをかみしめながら四月号を書きの お手もとにおとどけする。

山の彼方の空遠く幸いすむと人のいうという誰からの詩が思い出されるが、やはり幸いは自分の手許にありみんな自分達の努力あるのみ多忙もへ消滅せの為。

西塩田公報

小県郡西塩田村所在人所行集団発行
塩田公民館
編輯兼発行人　下田一信
印刷人　竹内秀雄
印刷所　塩田印刷社

春日に霞む塩田町

論説

新町公報紙の在り方

新しく塩田町の発足により、今まで旧村で発行していた公報紙が廃止され、塩田町公報紙に統合されることになった。

そのため、本村の公報も今度の発刊特別号でうちきりとなる。今ここで、西塩田公報の歴史を省みる時、公報の持つ、本来の特性を生かし、その使命を充分に発揮できたと思う。

ことに広く村民にあたえた影響は非常に大きい。

また、現在の公報は、ようやく軌道にのり、村民に親まれ、愛されるようになり、今後の発展に期待がかけられていた時、思うと今度の廃刊は実に残念である。

しかしながら新しく、塩田町の公報紙がでることは誠に喜ばしいことであるし、その発展を心から期待するものである。

新鮮にして、郷土色をもつた、良いものを発行して、大いに町民を啓発し、よりよい塩田町の進展に寄与してもらいたい。

その意味から考えても、早急に公民館の運営審議委員会を設け、新しい方向すけと、強力な、地域を作成する必要がある。

合併に依り、いろ〳〵複雑な問題が、たくさんでてきたであろうまた、広範囲にわたる地域のできごと事が、適切に報道され、単にお知らせ記事的な伝達のみでなく本当に町民に親味を持たせるように企画され、編集されるようにその心構えが肝要であろう。

だから、その体裁や、公報紙の在り方を、新しく選出された、編集部員はあらためて考える必要があるし、優秀な人物を選出する責任が町民にある。それなくして、新しい町すくりはできないだろう。

また、公報紙は広範囲の人々に大きな影響をおよぼすものである以上、一歩あやまりをおかせば重大な結果をひき起す。選挙の関係や一部の理事者の誘惑や圧力を受ける場合がないとはいえない。であるから常に良識ある立場より充分気をつけ、慎まねばならない。

今までの旧村で発行していたよい部分を、土台にして、新町公報紙を発行していただくことは勿論日常生活に直結した記事であり、建設的なものをえらび、常に論説だの記事を設け、批判的な面もつよう公報が、新しく発行されるし、優秀な人物を選出する責任が町民にある。それなくして、新しい町すくりはできないだろう。

春原

塩田町の概要

塩田四ケ村合併案が持ち上がつた昭和二十九年十月より約二年間その会議の数四十回に垂とする長き難関を乗り越え、本年に至り急転直下、五月一日新町「塩田町」として発足したわけである。

新発足の我が新「塩田町」は、小県郡下第三番目の町として、人口一万七千九百九十余名、戸数三千五百四十九戸、面積六二・七平方キロである。

この大なる新「塩田町」のより発展は約一万八千名の町民の熱望する所であり、是非その方向にもつて行きたいものである。

尚新町長選は五月中に行われる予定であり、村会議員選は九月三十日以前五十日以内に行われる予定である。

さようなら『西塩田公報』
長い歴史も発展的解消
＝伝統を塩田町公報へ＝

昨年時報、公報併合二百号が出今年に入つて百号がでるというように、長い歴史と伝統をほこつた西塩田公報もここに塩田四カ村合併が実現なり、塩田町が五月一日に発足し各旧村の公報が発展的解消をとげ塩田町公報が出版される運びとなるに及び我々公報部員も今迄の伝統の続く事を祈念して居る。

公民館長　竹内博

顧みて昭和二十一年一月一日、戦後の荒廃した社会情勢の中に、新しい町村の建設と、民主主義の確立を目指して、村民の公報に対する熱意と、協力によつて、発刊された公報紙は、その後、幾多の変遷を経ながらも、常に村民の声を反映し、村民の指導的役割を果して来たことは、誠に喜ばしいことである。

特に、昭和二十七年七月三日、第三種郵便物認可を受けてからは、紙面の充実と、発行回数の増加等、公報紙の内容は、飛躍的に向上し、村民の公報に対する関心も、ますます高まつて来たことは、我々公報部員の、大いに喜びとするところである。

しかし、公報紙の発行は、単に、紙面の充実と、発行回数の増加のみが、その目的ではない。

公報紙は、村民の声を反映し、村民の指導的役割を果すことが、その使命であるとすれば、我々公報部員は、常に、村民の声を聞き、村民の指導的役割を果すべく、努力しなければならない。

然るに、我々公報部員は、その点に於いて、充分であつたとは、言い難い。

今後、新町公報紙の発行に当つては、我々公報部員は、常に、村民の声を聞き、村民の指導的役割を果すべく、努力しなければならない。

今後、新町公報紙の発行に当つては、我々公報部員は、常に、村民の声を聞き、村民の指導的役割を果すべく、努力しなければならない。

親しまれた公報本号で廃刊
通算三百十二号を顧みる

通算三百十二号、西塩田公報百〇三号と長い間、村の唇舌から毎月の発行にかかわりその後毎月発行されてきた。

昭和二年に来て、六年にわたつて団長をつとめた、樋口秀実氏が退任し、変つて武田駒之助氏が時報の編集に当つている。

三年の中頃には紙面が変り六段の、二行十六字となつたがその翌年七段となり一行は十五字として発行されるに至つた。

次に時報の編集に当つて人達をあげて見ると。

大正十二年七月から樋口秀実氏があつたが大正十三年三月第五号より毎月の発行にかわりその後毎月発行されてきた。

昭和二年に来て、六年にわたつて団長をつとめた、樋口秀実氏が退任し、変つて武田駒之助氏が時報の編集に当つている。

三年の中頃には紙面が変り六段の、二行十六字となつたがその翌年七段となり一行は十五字として発行されるに至つた。

次に時報の編集に当つて人達をあげて見ると。

大正十二年七月から樋口秀実氏

〃七年二月から小松信氏

〃九年二月から竹内博氏

〃十一年二月から吉田重信氏

〃十三年四月より斉藤儀雄氏

〃十四年三月から金井好徳氏

となつているが、十五年十月号第二百四号で紙の不足を理由に言論統制の目的で廃刊され、終戦後二十一年八月青年団が主体で団報を出し長い間二種の不自由をかこつていた時の団報は九段で二行十五字であつた。

その翌二十二年一月にこの団報が発刊になり、時報が削刊されたのが、昭和二十三年二月から武出駒之助

第八回農協週常総会開かる

四月二十三日手塚公民館で

四月二十三日午後一時より、手塚公民館に於いて、農協第八回通常総会が開かれ、第八年度の事業報告並に第九年度の事業計画の承認等その他総会に付議された諸議案の説明があって郷沢シヅ女氏の議長で議事が進められた。本年は欠席者が多く、これより出席者を得て、これより出席者に入り、四時半無事全てを終了した。

農業経営の完璧を期す

＝組合長挨拶＝

本日ここに第八回の本組合通常総会を開催するに当り来賓各位の御臨席を賜り又多数組合員各位の御参集を戴きました事を深く感謝致します。

終戦後十年の歳月を経て混乱せる経済界も漸次復興となり自由主義経済への移行に伴い、その経済一立致されないません。幸い昨三活動も活発が旗となって優勝劣敗は当然の結果となりつつあります。農村における農産物価の値下り、消費物資の値上げに伴う価格の上昇等加えて世界的な農産物の過剰等を原因として農村における経済的な基礎は全面的に著しく困難に到達して居ると見られます。すでに麦の統制撤廃、米の割当制の廃止、予約制度等今後の日迄の農村の保護政策は放棄されて居る状況にあり、その間に処して農業は肥料を充分吸収しうる勢力の良、特殊としておくことは、第一の条件でありますが、之に伴いまの多取穂に一番関係の深いのは、やはり肥料であります。

桑園に対する施肥量は、土壌の状態、桑の品種、栽植等によって、又、肥料の種類によっても効果なく著しく変わる。これに反し施肥量が過少である場合は、地力があり樹勢のよい桑園でありながら能率があがらないことになります。施肥時期と三要素量は、密接に重大な関係がありますから、三要素の比率に注意し、有効に利用されるよう、施肥量と適期を考慮して、無駄なく肥効があげるのが正しい施肥法であります。

一般に施肥量は、桑園の能力に応じた桑の収穫目標により、決定するものでありますが、昨年度本村の平均反当収繭量は、二三貫余となっておりますから、これを少くとも適の春秋蚕用桑園反当二五貫目標の施肥量を示して参考と致します。

1、窒肥

窒肥は堆肥四〇〇貫、石灰窒素六貫を十月中旬より十一月中旬迄に、畦間へ（畦際きに）施こす。

窒肥は堆肥四〇〇貫、石灰窒素六貫を十月中旬より十一月中旬迄に、畦間へ（畦際きに）施こす。

窒肥は堆肥五〇日一六〇日前に丸粒肥料二号二五貫、溶性燐酸肥又は過石二貫、加里二貫を冬肥の施こす。丸粒肥料と窒素の溶性燐酸肥、加里を施す事に致しましたが、硫安過石加里の単肥を配合して施す場合は、成分量がN一貫五〇〇匁、K八〇〇匁、K八〇〇匁の比率に於て配合して施してもらいます。

この窒肥は主として、蚕蔟壮蚕期に肥効が現れ収穫量を増し、収穫後わずかに効く肥料となる肥です。

3、夏肥

夏肥は丸粒肥料二号二〇貫、溶性燐肥又は過石貫、加里二貫を施します。窒肥の場合に申しましたように、単肥にて配合して施す場合には、三要素量で成分がN二貫、P一貫五六〇匁、K一貫四〇〇匁の比率に於て配合して施してもらいます。

この夏肥は主として、初秋蚕蔟秋蚕期に肥効が現れ収穫量を増し、晩秋蚕蔟後肝臓養分となり、翌春の増収に役立つ肥料であります。

以上三回の肥料成分量は、N六貫七〇〇匁、P三貫七四〇〇匁、K四貫二〇〇匁となり、合理的な成分量にて春肥に適した桑となり、反当三五貫は収穫し得る事になります。この例により、皆さんの桑園能率に応じて、施肥量を増減する場合にも必ず三要素の配合を考慮して、しかも冬肥量の二四に分施する合理的施肥を実行していただきたい訳であります。

桑園施肥の合理化

＝三要素の比率に注意＝

桑園一面に散布しておきます。このように冬肥は堆肥主体の有機質肥料として、地力の増進を図る事を主体として行ないます。従って冬肥量が、成分量でN三貫一〇〇匁、K一貫匁はいつ

明事治有数回の会合に調査の結果処理対策を樹立されすでに部落の組織会で充分御検討されて、その処理案にて組合員諸賢の御了承を戴きました事は今く感激を忘れて御期待に応えられた処理対策委員各位の御努力と御苦労に対して、深甚なる謝意を表明致しますと共に深い御理解の上に御信頼ある組合員諸賢に対しても重ねて御礼申上げます。

幸い組合運営の上に何等の支障なくかかる大きな問題の解決に向いつつありますが今後の組合運営の上に一段の進展を期待されて喜びに耐へません。

元粉管理制度の完全なる実施と、組織の強化、職員の練成訓和の計画と共に職員事業のあり方に於いて役職員が一致研究の上之れを実施し、再びかかる不祥事が発生ざる様職員の努力を致す所存で御座居ます。

貯金高は年々増加の傾向

米販売例年の二倍の増加

第八年度事業報告の概要として

「一般的な事項」

名　女八名計二七名。

出資一口の金額五〇〇円である。

◎固定資産、前年度末現在が五八四万三四七二円で本年度末現在額は五四八万四九〇二円で差引三五万九四六九円の減となっている。

自己資本は前年度末現在額が二三七万三〇四六円で本年度現在は二八九万七五五二円となっている。

◎借入金　前年度末現在一五九八万九〇〇〇円で本年度末現在額八七二万九九二一円でこの差引七二万九九二一円の減少となっている。

◎本年度供米は昨年度の豊作の為例年の二倍に当る見込しがあり、

◎保温折衷苗代の除紙期について

◎五月の下旬になると本田の苗植が始まる様になります、本田の施肥を参考にして、品種とか、植付株数とか植付期等を考慮して施肥して下さい。昨年も一昨年の様に本葉が二葉半で植付けられる様にして下さい。

◎肥料の効果は全部施肥にすることによってきます。植代施肥は肥料効果が大きく致します。又石灰窒素を施用する場合は四日間覆水より前に施して下さい。

◎麦類の銹病や白斑病の発生の時期になって参りました。出穂直前と出穂後の二回位石灰硫黄合剤五〇倍液を反当八斗位の割合に散布して銹や白斑を防除して下さいと多く発生致しますと相当の減収を来たしますので注意して下さい。

◎本田の植付の株数は最低を六〇株以上を確保する様にして一株は三本以上は植付ける様にして下さい。

◎肥料の効果は、土壌の性質を参考にして、品種とか、植付株数とか植付期等を考慮して施肥設計をする様に努めましょう。又石灰窒素を施用する場合は一週間前より前に施して下さい。

◎麦類の銹病や白斑病の発生の時期になって参りました。出穂直前と出穂後の二回位石灰硫黄合剤五〇倍液を反当八斗位の割合に散布して銹や白斑を防除して下さいと多く発生致しますと相当の減収を来たしますので注意して下さい。

農事メモ

も肥合肥料が多い方がよかったと云うことで増肥の傾向にありますが、今年の気象予報により考えて、旬が九月上旬には早冷気味になると予報されていますので、苗が適当大きさになりますので、苗が適当大きさになりましたら出来るだけ早目に植付けるように心がけて下さい。そして成熟を早める様に努めて下さい。

◎本田の植付の株数は最低を六〇株以上を確保する様にして一株は三本以上は植付ける様にして下さい。

◎肥料の効果は全部施肥にすることによってきます。植代施肥は肥料効果が大きく致します。又石灰窒素を施用する場合は四日間覆水より前に施して下さい。

◎麦類の銹病や白斑病の発生の時期になって参りました。出穂直前と出穂後の二回位石灰硫黄合剤五〇倍液を反当八斗位の割合に散布して銹や白斑を防除して下さいと多く発生致しますと相当の減収を来たしますので注意して下さい。

桃の一宮町農協を尋ねて

去る四月十七日一八日に西塩田村農業委員会、委員は今回の村の産業計画の樹立の参考にする為に畑作経営のあり方について現在の実、大豆では、経営的によくない、養蚕経営についても再検討の要あるではないかとの構想の上に土地的にも気象的にも有利と考えられる。

桃の栽培について研究してはとの事で、桃の原地、山梨東八代郡一宮町農協を視察致しましたのでその概況を御知らせ致します。

二、一宮の桃栽培に好適な条件

果樹には種類が多くその好む気候は区々であるが、桃は夏季降雨

写真の事ならフイルムの現像は　東川へ

東川寫真館
塩田町五加
TEL三三（呼）

別所温泉
柏屋別荘
電話別所一二〇番

ことぶき
塩田町新町
電（中）一〇五

内湯
綠屋旅館
別所温泉
電話十六番

国鉄推薦
公社協定　信州別所温泉
花屋ホテル
電話別所十三一番

内湯
南條旅館
別所温泉
電話二一番

亡父生前中は大変御世話になりました。続いて瓦屋根葺業を致しますが何卒宜敷お願い致します
塩田町山田
瓦屋根葺業　芳坂真

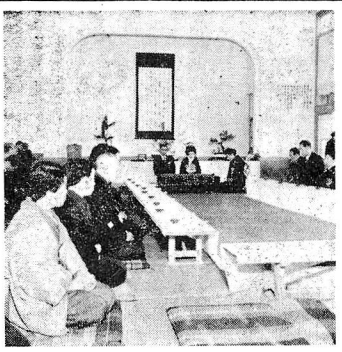
塩田町発足　☆祝★

因習破った改善結婚

〝簡素で厳しゅくな式〟

＝多数の参観者を迎えて＝

三月二十七日、午後一時から、手塚公民館にかて、K君の決断と実行委員（企副総代、婦人会、青年団）の熱意により婚儀改善結婚式があげられたもので、参会者の人達もなか〳〵熱心であつて会場は、満ちあふれる程であつた。昔言われる内にめでたく式を終了した。



＝写真は式場風景＝

私たちの生活は、ここ半世紀位しらずのうちに消えて行き、或いは意識的にすてられて、その時代にふさわしい生活の方法が生み出されてまいりました。

ところで、この結婚に関する慣習からの習慣でも不便なものや意味のなくなつたものが、しらず〳〵私たちの行手にまちうけていました。口でこそ唱も彼も、バク大なお金をつかい果す結婚に抵抗を加え、家と家との結びつきが先に論ぜられる事の不合理を叫びながら、一生一度のことだからと云訳をし、これぱかりは中々改まることが困難でした。

しかし、本当に心から結婚を本来の姿にもどして、結ばれた二人の輝かしい門出を祝福できるような新しい習慣を打立てたいという強い願いが、組織的な力になつてようやく実を結ぶようとしています

去る三月二十七日、その最初の試みとして、手塚公民館において青年団員K君の改善結婚式が挙げられました。結婚簡素化の方式による結婚式を二十二日にお願いしたい旨団長入会等で行なわれ、その実現化は区民一般のねがいであつた。

今年のはじめには御年年でめでたさ年だから、恐らく年内には簡素化の実現はむずかしいのではないかと思われていたが、四月十日役には話の進んでいた内文利君から簡素化の方式による結婚式を二十二日にお願いしたい旨解ある申込みがあり、そこで青年団として総代さんにこの旨を伝えると何とか実現して下さる様お願いをした所、総代さんも早速御賛成されずひとつ事で話がまとまり明日いや今日のために二人は一日の疲れを覚えず楽になる。そして彼は一人目二の仕事のことを考える「郵便局の仕事は面倒で見る程楽じやない。外国から郵便も為替もくる。そして一ドル一フラン等普通ならみもしらぬ字にもお目にかゝれぬスペインとはりつけた郵便の花びら切手等も独自かの国人の手に渡る。そして貯金でも保険でも郵便貯金簿記でも全て国民会体の福利増進に役立つている事を思へば女たのくもあり、やりがいのある仕事やないか」と「ただ残念なのは犬に吠えられること」一つ。いつの間に彼は自身と心良い意思をしている。彼は明日もそして明日も公僕としての仕事をこつこつと平々凡々の内になして行くことであろう。

郵便、電信、電話と、喜びも悲しみもなにごとも皆三の手段によつて連絡されている今日、郵便局ほど人生のあらゆる面をみせられる所もないのではないか。先に言葉の便りを出した人は次に訪ねて自転車を持つてグル〳〵廻つて予期した」というのである。

犬とのにらめつこはあまり御関心じやないだろう。又昼は「電報かお届物も割利な様にそして皆んなの幸福になるように心われている保険でこされ郵便電信電話でこさえ会で皆んなの幸福を目的としてはならないのである。

やがてS君が帰つて来、来るが早いか「番年吠えやがつて」といかにも残念そう。いつたい我々はS君と話していると時計は一時何故に犬にほえきらわれるのか。

手であるようだ。S君は今回「彼はいつか聞いたS君と犬の話しを思い出していずれ笑いをする。

「犬の野郎御帰の廻りをグル〳〵廻りやがつて何時飛び付く解らねえので自転車を持つてグル〳〵廻つて予期した」というのである。

犬とのにらめつこはあまり御関心じやないだろう。又昼は「電報かお届物も割利な様にそして皆んなの幸福になるように心われている保険でこされ郵便電信電話でこさえ会で皆んなの幸福を目的としてはならないのである。

やがてS君が帰つて来、来るが早いか「番年吠えやがつて」といかにも残念そう。いつたい我々はS君と話していると時計は一時何故に犬にほえきらわれるのか。

「S君S君」彼の声にS君はガバと起きる。仕度をしながら配達すべき電報について打合す。仕度もそこ〳〵に「あの家に犬がいたな」S君はそう二と言つて出かけた。犬、S君にとつては犬と三者の電報についての時間が一番苦しむのである。

世話すきの人からの絶間攻撃であるこれは通信の秘密から絶対に話

犬の肉を喰つた覚えもなしさりとは悪さをした覚えもない。が一日を反省して見る。貯金の利子がよくあつてお金は大蔵省を通じて県市町村に返り橋、道路、其の他学校、病院の建設、農業業、中小企業等々の資付される）を作り直し貯金をしてくれた御主人はもちろん犬君も御利益を受けて居んな

着々進む婚儀改善

四月二十二日二十八日山田で挙行

晴天にめぐまれた二十二日、この山田の公民館では初めての公民館結婚式が行なわれた。結婚簡素化の話し合いは昨年当り青年団婦人会等で行なわれ、その実現化は区民一般のねがいであつた。

今年のはじめには御年年でめでたさ年だから、恐らく年内には簡素化の実現はむずかしいのではないかと思われていたが、四月十日役には話の進んでいた内文利君から簡素化の方式による結婚式を二十二日にお願いしたい旨解ある申込みがあり、そこで青年団として総代さんにこの旨を伝えると何とか実現して下さる様お願いをした所、総代さんも早速御賛成されずひとつ事で話がまとまり明日いや今日のために二人は一日の疲れを覚えず楽になる。そして彼は一人目二の仕事のことを考える「郵便局の仕事は面倒で見る程楽じやない。外国から郵便も為替もくる。そして一ドル一フラン等普通ならみもしらぬ字にもお目にかゝれぬスペインとはりつけた郵便の花びら切手等も独自かの国人の手に渡る。そして貯金でも保険でも郵便貯金簿記でも全て国民会体の福利増進に役立つている事を思へば女たのくもあり、やりがいのある仕事やないか」と「ただ残念なのは犬に吠えられること」一つ。いつの間に彼は自身と心良い意思をしている。彼は明日もそして明日も公僕としての仕事をこつこつと平々凡々の内になして行くことであろう。

早速区婦人会役員、婦人会役員、青年団役員、が十日夜会議を開き具体的な方法について協議した、大体の骨子となる婚約を決めこれを区総集会に案として提する運びとなつた。区総集会は十二日の夜となわれ青年団としてはそうとう強硬な意見がでるだろうと予想していたが、区民一般の声は全くの予想をくつがえし、理解ある発言はすべて我々を感ぜさせ、なお今後この運動の推進に当つての心がまえを強固なものにするものであつた。その席上運営委員十五名が選出され後日婚儀改善運営委員会を設ける迄細かい事、ならびに実行委員名を決めることを約した。

運営委員会は十六日夜ひらかれ実行委員七名を選出、細かいことはすべて委員七名の手塚公民館にかけて学生々徒のハイキングに寄の散歩が大いに盛んになりこれを狙う悪漢などの青少年の問題も手をもつ親は勿論のこと大きな社会問題としてクローズアップされていると同時に一刻千金の青の一時は愛人同志にも危険で行きそこでいる事は一生の不幸にも誰れも犯罪にふれるばかりか取り返しのつかぬ不幸を招き又酔つぱらいが自動車にハネられかり交通妨害とわれたら犯罪面ばかりでなく大切な一生を一瞬にして失うことが多いのでお互に注意して明るい村とし明るい家庭のために防犯に御協力下さる事と共にお気づきの点や参考になることや御意見とお知せ頂ける様あるとに御協撰の程を切にお願い致すものであります。

春から夏に多い犯罪

互に注意と協力を〃

金田福男

楽しい明るい家庭は防犯から

旧西塩田の皆さん貴重な公報の紙面を拝借して御挨拶を申し上げることのできますことを深く御礼申しあげます。既に御承知のとおり満四年間皆様と生活にあつた小林さんが退職されての後任として度皆様の駐在所へ御務することとなりました。犯罪のない明るい村のため一生懸命努力するつもりであります。

まず、又災害の諸氏も集まり結婚式の始まる頃となつた。この間親戚の紹介　記念さう影、新婦側親戚の新郎宅訪問等が行なわれた。

実行委員の準備により式場が出来、委員長の指揮で最初に来賓親戚が着席、次に新郎が着席、新婦もつづいて着席する。そこで委員長の開会挨拶があり、引つづき祝言の盃事、三三九度の盃、親子兄弟、親せき、納めの盃がすむとつづいて新郎新婦が誓約書に署名これを新郎が朗読する。心ばしか新郎もきんちようのせいだろう手がふるえているようだ。終ると仲人さんから新婦への紹介があり、次に記念品贈呈がある。最後に会員で新婚夫婦の前途を祝し「幸せの唄」を合唱し式を終る。終つてはじめにや然しその間に時間もせはにやや然しその間に時間もせ

菓子タバコ日用品雑貨
西前山
信濃製菓

塩田町新町
TEL（中塩田）七四番
増屋パン店

医薬分業・処方調剤
新町
小池薬局

小県郡塩田町手塚
精米・製粉・古綿打直
赤地精米所

塩田町上本郷局前
花月食堂

あずま錦販売店
御利用下さい
遠近にかかわらず
速に配達致します
小間物
食料品
カルピス
ブドー酒
ウイスキー
ジュース
サイダー
ビール
油
醤油
塩田町手塚
西沢酒店

皆様の肉料理の食堂
やきとり・とんかつ・中華そば
かつ丼・其の他丼物種々
塩田町上本郷局前
花月食堂

縄の御用命は山田製縄工場
有利な委托加工も致します
山田
竹下正平

足発　塩田町　☆祝★

さようなら「西塩田公報」

過去の苦楽もまたなつかしい

宮沢喜久男

公報も本号で、塩田町発足に併行研究家が、村の政治や村民の思想う公民館の統合によって廃刊になるという。

戦争中の、言論統制による廃刊とちがって今度は、新しいものへの移行の過程としての廃刊であるので、その意味は全くちがうものであるが、長い間親しんできた公報が姿を消すということは、やはり一まつの淋しさを感じさせる私は、昨年、一昨年の二年間にわたって公報の御世話になったので、ことにそうした感じが強い。

しかし私達は今、新しい町を建設しようとしているのであって、いたずらに過去のものとなったものだけをなつかしむことは許されない。ただ私達が愛し、親しんだ公報の果してきた役割の大きかったことや、私自身の思い出に連なることなどを少し記して、消え去ってゆくものに、わずかに郷愁を止めてみたいと思う。

西塩田の公報は、大正十二年時報として創刊されてから今日までその内容において高度なものであったことは、郷土研究家や、農村

村のトピックス

【手塚分館】

塔の原の　下草刈り行う

春の山の手入れ

四月一日青年団で朝食前に春の山の手入れを行った。

牧草まきを行った

去年から計画されていた。牧草播を四月二十三日朝寒船部青年団会員で研究きに、大畑のとにまきつけた。

【東前山分館】

五加青年団と懇談会行う

四月十五日夜、青年団では中塩田村五加青年団と懇談会を持つた合同の旅行問題を討議したが折あわず、その後楽まった五加員混合でホークダンスの練習をした。なれぬ手つき足つきで、握る手と手は汗でニヂトリ臨時の二時間は夢の様にすぎてしまった。

【野倉分館】

視察旅行行われる

野倉分館　産業部の計画による視察旅行が四月四日に行われた。当日は、ロマンスカーを駆つて、まず岩村田の県蚕種製造所を見学、更に足を延ばして高崎の観音参りとシャレ込み、春の一日を有意義に過した。

叔消毒行わる

区産業部では、去る四月二日朝八時より公会堂に於て初の試みとして共にウスブルン消毒を行つた。

【十人分館】

楽しい日帰り旅行

昨年より遅いといわれた桜もようやくつぼみがふくらみかけた去る二十二日、会青年団員が塔の原の下草刈りを行つた。集合五時、朧いまだおやゆめ山間にゆらゆらと煙三すじ四すじも下るはかれに情緒され、つわものどもを待つばかりとなった。

青年団では、去る四月十八日に高崎白衣観音に旅行した。高崎駅前より観音ゆきバスに乗車し途中洞窟観音を参拝し高崎より、能楽十五分一二十分で白衣観音に参拝した。

青年団

青年団では、四月十五日夜、上田市吉育軒で今現代の青年西洋料理知らぬは恥ノ上手な食べ方を同軒の主人より指導を受けた。なれない料理にネを上げた君日く「やっぱり麦飯の漬物がよいな」

【山田分館】

女神川護岸工事完成

当区の年次計画にあげられていた矢原地籍護岸工事が四月六日より始められ、同十六日完成した。延長二七メートルで総工費約八万円。これで消防の出も相当広くなり、この附近の人達の雨期における洪水の心配も一つ解消された訳である。

【西前山分館】

旅　行

青年団では四月四日、五日に旅行を行った。四日に姫路へ登り、第二城門、大御堂など十分のスリルを味いその夜は鶴都に宿り、五日は高崎観音を拝し一足先に九覚をすませて帰つた。

桑植え

青年団の山畑へ十二日会員で、農協の市村さんの指導のもと桑植用桑苗七百本を植えた。

塩水選と種もみ消毒、

西前山四月クラブでは、四月十七日種もみの消毒と塩水選をした

【手塚分館】

塔の原の　下草刈り行う

春の山の手入れ

四月一日青年団で朝食前に春の山の手入れを行った。

牧草まきを行った

去年から計画されていた。牧草播を四月二十三日朝寒船部青年団会員で研究きに、大畑のとにまきつけた。

【東前山分館】

五加青年団と懇談会行う

四月十五日夜、青年団では中塩田村五加青年団と懇談会を持つた合同の旅行問題を討議したが折あわず、その後楽まった五加員混合でホークダンスの練習をした。なれぬ手つき足つきで、握る手と手は汗でニヂトリ臨時の二時間は夢の様にすぎてしまった。

【野倉分館】

視察旅行行われる

野倉分館　産業部の計画による視察旅行が四月四日に行われた。当日は、ロマンスカーを駆つて、まず岩村田の県蚕種製造所を見学、更に足を延ばして高崎の観音参りとシャレ込み、春の一日を有意義に過した。

【十人分館】

楽しい日帰り旅行

青年団では、去る四月十八日に高崎白衣観音に旅行した。高崎駅前より観音ゆきバスに乗車し途中洞窟観音を参拝し高崎より、能楽十五分一二十分で白衣観音に参拝した。

青年団

青年団では、四月十五日夜、上田市吉育軒で今現代の青年西洋料理知らぬは恥ノ上手な食べ方を同軒の主人より指導を受けた。なれない料理にネを上げた君日く「やっぱり麦飯の漬物がよいな」

【山田分館】

女神川護岸工事完成

当区の年次計画にあげられていた矢原地籍護岸工事が四月六日より始められ、同十六日完成した。延長二七メートルで総工費約八万円。これで消防の出も相当広くなり、この附近の人達の雨期における洪水の心配も一つ解消された訳である。

【西前山分館】

旅　行

青年団では四月四日、五日に旅行を行った。四日に姫路へ登り、第二城門、大御堂など十分のスリルを味いその夜は鶴都に宿り、五日は高崎観音を拝し一足先に九覚をすませて帰つた。

桑植え

青年団の山畑へ十二日会員で、農協の市村さんの指導のもと桑植用桑苗七百本を植えた。

塩水選と種もみ消毒、

西前山四月クラブでは、四月十七日種もみの消毒と塩水選をした

【新町分館】

防火訓練

三月四日夜区内の半鐘打たれたましくなりひびき、消防団員が火災現場の農業倉庫にかけつけ、見事消しとめた。これは火災予防週間中の防火訓練のヒトコマ。

【新町分館】

防火訓練

三月四日夜区内の半鐘打たれたましくなりひびき、消防団員が火災現場の農業倉庫にかけつけ、見事消しとめた。これは火災予防週間中の防火訓練のヒトコマ。

文芸＝短歌＝

西前山文芸研究会

児玉　富子

荷をとけば田舎の香が放たれて　との表情も明るく笑みぬ

児玉けさ子

貧しさは何時まで続かむ古びたる　屋にはばまれ標準以父

児玉　澄男

病む妹指折り数え退院は　何時だと母に聞いつめている

福沢　国夫

山の花春がきたとていきくめど　季節はずれの蕾は枯りぬ

東前山文芸研究会

増田　ゆき

透くとうと澄みいし水も今日の雨　にごりて春のぬくもり覚ゆ

投書

蒲沢　良史

いく年かすぎし廃墟を前にして　いく年かすぎし廃墟を前にして

楽しくステップを踏む

＝フォークダンス講習会＝

青年団

青年団厚生部の計画によるフォークダンスの講習会が去る四月七日八日と二晩に渡つて小学校の体操場で行われた。講師には、上田市いづみ会婦団の富貴さんにきて頂き、春の宵を楽しく、過ごしたひと、誰とても親しく、楽しく語り合えるように、皆ですばらしい一刻が過せるようにと期待に胸をはずませて集つた若者達四十余名。富貴さんのアコーデオンにあわせて（世界の青春）をます講習いつぱいに賑やかせる。

次に輪の輪、変相け、チェコマラプンデーナ、セブンステップ等五曲の順のダンスが教えられた。踊り始めは一寸ぎこちない様に思うけれども二三回も繰ければ大体覚えてしまう。…が次の晩にきて踊ろうと思っても、もうもたつきたら踊っている。そこで一寸教えられると思いたて踊り始める十時すぎる頃は、誰も覚えて時間がすぎてもまだ踊りたいような顔つきであった。

なほ日本レクリエーション協会の招きでアメリカのフォークダンスの権威者マイケル、ハーマン氏等が来日、五月七日まで全国各地を回つて指導に努めている。

編後記

振返つてみれば瞬子も銀紙ですいぶんめいわくをおかけました。然し私共は一生懸命やつたつもりですから、御かんべんさい。山桜がさき出した今日此の頃、何かとお忙がしい事でしよう。麦の手入れ、苗代づくり等つぎから次と目の廻るような毎日新聞をよむひまもない事でしようが、私達がお別れに際し一言だけいつもの苦言をひとつ、新聞にはこの近い世界広い範囲の世界に幸を泥のニュースがのつて居ます。国会の情報もよくのつて居ります。これをよく読む事によつて自分の為ばかりでなく、此の世の為に自分の意見を主張出来るような状態になつてもらいたいものです。

退任の挨拶

会員の協力で無事任終える

前婦人会長　山極うめ子

顧みますれば昨年の春皆様の絶大なる御支援のもとに其の器でもありません私が西塩田婦人会長の重任をつとめさせて頂く事になりましてより一年其の間未熟なる私皆様のお知り下さいます様に、長年夫と共に他出のみつづけて居りまして、帰村してより日も未だ浅く、村内の事情にも通じませんし私が、此の重責を果し得るやら不安の内にたどたどしい足取りが誠にお恥かしい限りで御座居ました。しかし幸に御理解深い会員の皆様の熱烈なる御支援と御鞭撻、また御協力によりまして今なんの足跡も残しません無能さは、申訳なくお詫びの外御座居ませんが、大過もなく無事今日の日迄おつれ頂きました事はひとえに村御当局を初め会員の皆様の御力の賜と感謝に外御座いません。

思えば短い様で長いこの一年間私共婦人の向上に家庭生活の合理化うするために住みよい村、村造りのために住みよい村を合併問題の重要な色々の運動は展開されて居りまして其のつど婦人会または農協婦人部としてすいぶん我がまゝ御無理を申上げ皆様に御迷惑をおかけ申上げました事が沢さん御座いましたはひとえにお許し下さいますようお詫び申上ます。今や婦人参政権獲得十周年を迎えまして其の反省と記念事業も開催され社会人として男子と同等に進出利用される時代となり婦人としての権利義務もいよいよ重くなりましたそれにつれて私達婦人も家庭のみ独り安閑として春の声をむさぼつて居られない、今日で御座います。

いよいよ御壮健もし広く社会人として立つために課せられて責務を全うするために一段の努力が必要とされる新時代です一層会員の皆様の御指導を希う者で御座居ます。

私も今日より一会員となり過去一年間の経験を微力ながら出来る限りの御つくし申上げて皆様の御恩恵の万分の一にも御報い申上げまして過去に御礼と退任挨拶を致します。

戸籍の窓

四月分

（出生の部）

西前山　冨沢　正行　時正
手塚　斉藤　克子　昭男
〃　樋口　隆司　邦登
〃　市村　良子　忠雄
山田　金井　敏彦　公忠
〃　東川ゆき子　周
〃　竹下　正明　源信
野倉　荒井　良一　秀雄
〃　吉池　政治　将悟

（養子縁組の部）

斉藤　佳宣　野倉から　松井栄太郎　長村へ
〃　〃　〃　〃

（死亡の部）

野倉　吉池　トク　三十六歳
〃　義之　恒子　十六歳
新町　松尾やちよ　五十七歳

（婚姻の部）

竹内　米子　新町から　藤原　英雄　丸子町へ

上原　澄子　東塩田から
小山　幸　手塚へ
荻原ミツエ　立科村から
荒井　隆美　野倉へ
小池　庚　手塚から
鷹野　博一　臼田町へ
吉原とめ子　手塚から
斉藤　徹雄　借田村へ
斎水　新明　十人から
樋口二三　上田市へ

祝　売
紳士車新台　特価　一一〇〇〇円
婦人車　〃　一二〇〇〇円
中古車　〃　三〇〇〇円より
★五、六月の二カ月間★

自転車・バイクは
近店が御得です
召田自転車店
絶対責任を持つ店

塩田町五加
甲田智自転車店
電話一一〇番

国鉄・交通公社推薦
別所温泉
和泉屋旅館
電話三〇・一〇二番

岩戸屋履物店
塩田町新町

塩田土産には
名物「塩田饅頭」
塩田町上本郷局前
鳳月堂
電話六二番

菓子の御用は
塩田町新町
喜福堂

祝☆塩田町発足

あとがき

西塩田地区の活性化を目指して、平成元年五月、「西塩田地区振興会」が設立され、将来の西塩田が如何にあるべきか、各方面から検討し、その理想像を求め実現するための活動が始まりました。

その活動の一環として、伝統ある西塩田を見直し、又、貴重な資料の保存と言う意味からも「西塩田時報」「西塩田公報」の復刻縮刷版の発刊が計画されました。

西塩田時報は大正十二年七月に創刊の産声をあげ、その後、戦争のために一時休刊に追い込まれたものの、昭和二十二年より再び発行され昭和三十一年五月「塩田町」の誕生によりその使命を閉じるまでの約三十年間にわたり発行されたものですが、この偉大な足跡は世に誇りうるものと言って過言ではありません。

「西塩田時報」の創刊は、小県郡下では、塩尻、浦里についで三番目と言われます。そして、この「時報」の誕生には、明治四十五年、小学校同窓会の機関誌として創刊され、その後青年会と合併して青年団が年一回、大正十二年まで脈脈と発行され続けられてきた雑誌「鉄城」の存在の上に成り立っていることも見逃せません。古くから伝わる文化財の宝庫でもある、西塩田の面目躍如たるところでもあります。

創刊の言葉の中に、

『村内の状況を細大洩らさず掲載して、戸毎に及び出郷中の人達に贈り、社会問題について、私共の実生活について、より深き考察と、攻究を煩わし相共に村治の発展と向上とに資したい考へであります。』と記されています。

この編集方針の基に、西塩田村の動きが、一字一句の中に込められた〝宝〟をここに一冊に集約することが出来ました。

この縮刷版が出来上がるまでには、上田市塩田公民館、野倉自治会、金沢直人氏、佐藤直道氏、黒坂幹雄氏、佐藤重幸氏から貴重な資料をお借りしましたし、重田勝人氏には写真を提供していただくと共に多くの助言を頂きました。又、昭和五十四年、東京大学の西田美昭教授が時報を一枚一枚撮影、保存してあったマイクロフィルムのコピーの為、上田市立図書館の設備を使用させて頂くなど、各方面の方々の御協力により完成にこぎつけることが出来ました。

尚、上田市よりは多大の御援助を賜り、各自治会の御助力や、多くの方々から激励の言葉を頂き感謝にたえません。

発刊にあたって、原稿である「時報」は永年の歴史を物語るように、色あせ、破損し、触れるのにも細心の注意を払いながらの編集作業でもありましたが、それをかくも見事に印刷、製本して下さった大日本法令印刷株式会社の担当の皆様方に厚くお礼申し上げます。

出来る限り欠落を少なくしようと努力しましたが、発行の事実が不明なものも含め、六号分だけはどうしても収集できず欠落となってしまいました。御理解と御容赦を頂きたいと思います。

この一冊が文化的歴史の一つの表れとして活用され、次代に受け継がれて行くことを願ってあとがきと致します。

平成三年十月

西塩田地区振興会広報活動部長

吉田範夫

西塩田地区振興会　会　長　樋口　實
副会長　樋口　昭
副会長　宮沢　新
副会長　大口義明
常任理事　小林政俊
竹内　勲
竹下三男
池田平一
小山正恭
吉田範夫
会津一彦
塚原菊一
安藤友博

理事支部長
小林　幸
小池省爾
小山幸
山極利見
東川義士
堀田醇

広報活動部
竹下　滋
小池一男
箱田重也
上野澄子
西沢むめ子
東川公子

西塩田時報＜縮刷版＞

頒布価格　7,000円

平成3年10月15日印刷
平成3年10月31日発行

編　者　西塩田地区振興会広報活動部

発　行　西塩田地区振興会

印　刷　大日本法令印刷株式会社
長野市中御所3—6—25